

聚 类 方 医

本 点 校

(第 五 分 册)

浙江省中医研究所
湖州中医院 校

人 民 卫 生 出 版 社

醫方類聚

趙樸初題



校点本 第五分册

浙江省中医研究所
湖州中医院

校



出版说明

《医方类聚》原系朝鲜金礼蒙等收辑我国明代以前医籍一百五十多种加以分类汇编而成。由于书内有些资料在我国早已散失，因此，本书对于整理研究祖国医学很有参考价值。但此书在朝鲜也早已散失，约于1852年间，日本人丹波元坚将家藏的此书残本(原缺十二卷)倩人参考诸书加以补入，并仿朝鲜原本活字铅印，刊于1861年，即江户学训堂本。

《医方类聚》原书共二百六十六卷(现存二百六十二卷，缺卷一五五、卷一五六、卷二〇九、卷二二〇)，分为九十二门，收方五万余，约九百五十余万字。本书有论有方，内容极为丰富，除了博引历代各家方书外，并兼收其他传记杂说及道藏佛书等有关医药的内容，故本书收有明代以前广大人民的医疗经验。

由于本书内容系引自他书且又经翻印，故错讹脱漏较多，此次排印前，由浙江省中医研究所、湖州中医院两单位组成了《医方类聚》校点小组，以日本江户学训堂本为底本，旁校各书进行了一些校勘并加以标点。因原书卷帙浩大，为便于阅读，故分十一册陆续出版。

人民卫生出版社

一九七八年十一月

校点说明

《医方类聚》(以下简称《类聚》)原系朝鲜金礼蒙等所编(成书于公元1445年),是收辑我国明代以前医籍一百五十多种加以汇编而成,内容极为丰富广博,堪称集医方之大成。但由于本书国内所存为数极少,且有残缺,而原书错讹脱漏较多,又未加标点,给阅读带来一定困难。因此,对本书进行校注刊印,使之“古为今用”,这对于整理研究祖国医学有重大意义。

这次校点,我们是采用日本江户学训堂活字排印版为底本,全书共二百六十六卷,分九十二门,约有五万余方、九百五十余万字。在保留原书面貌的前提下,根据现有条件,加以校点。具体方法如下:

一、《类聚》本所引用的一百五十多种书籍之中,有些资料在我国早已散失,因此,只能采取旁校和参校相结合的方法,即有旁校本者,原则上做到逐字逐句进行校讎;若无旁校本可查,则根据文义,尽量参考其他有关书籍,予以参校。为使读者了解校注情况,将所引用书名、版本等,一一列出,附于书末。

二、原书编者在收辑他书时,大多节录原文,但由于引用之书,常因辗转传抄,版本不一,以致某些文句,难免有所出入。因此,在校点过程中,凡《类聚》本与旁校本有差异者,根据情况分别处理。若两者文字虽有不同,而意义基本相同,或以《类聚》本义长者,一般不予校注;若《类聚》本有错漏不通之处,并确有实据而无疑义者,或虽有疑义而无旁校本、参校本可据,但按文义可以论证者,均加以校注,说明××书作××,或按文义作××等等。

三、《类聚》本在引用他书时,除节录原文外,有些还经过编者一番化裁,甚至综合数家之说为一,虽和旁校本文句有较大出入,但其实质内容无重要差异者,一般不加校注。

四、对少数有疑义之处,一时找不到书籍进行校讎,又无法用中医理论和文义予以论证的,则存疑待考。

五、凡需校注之处,均在该字、该方或该段之下,加以脚码而不改动原文,并按脚码顺序注于页末。

六、原书卷154劳瘵门、及卷155、156、209、220原阙。少数篇幅如卷149诸虚门引卫生十全方、神巧万全方,卷154诸虚门引御医撮要等仅有目而无正文,这次校点,实难补全,故未加校注。

七、全书添加标点符号以利阅读。

八、原书中引永类铃方、儒门事亲的表格部分,为便于阅读,按本书体例改为文字,并加注说明。

九、原书古体字、异体字不强求统一简化。对于笔划残缺之字,迳予更正。对于错字、漏字则均予补正,并加校注。

十、原书所引用书名,有的用全称,有的用简称,有的甚至将篇名作书名,情况较为复杂,故一律不加书名号。

十一、为了便于查阅,每分册均补加目录。对原散在各卷中目录,重新予以整理,分别

编排在每分册目录之中。

十二、本书采取横排形式，书中所有“右件药”、“右咬咀”等“右”字，按现在版式应改为“上”字，但为了保存古书原貌，不予改动，望读者注意。

十三、鉴于原书引用典籍较多，而各书在体例上互有差异，因此本书在层次编排上虽力求格式统一，但殊难强求一律。

十四、原书由于受当时历史条件的限制，在内容上掺杂着某些唯心和封建迷信的成分。为保留原书的面貌，除明显之淫秽、符咒等荒诞内容，予以删文存目外，其他一般不作改动。希望读者有分析地加以接受。

本书校点工作，在省卫生局大力支持和所、院领导的直接领导下，成立了《医方类聚》校点小组。参加编写的人员有潘澄濂、朱承汉、凌天翼、陆拯、盛增秀、金泽民、金泽世、李慕期、张烨敏、施仁潮、陈勇毅、王英等同志。由于我们对整理古代文献缺乏经验，加上旁校书不全，难免存在不少问题，请予批评指正。

浙江省中医研究所

湖州中医院

一九七八年十一月

21823

医 方 类 聚

校 点 本

(第 五 分 册)

浙江省中医研究所 湖州中医院 校

人 民 卫 生 出 版 社 出 版

(北京市崇文区天坛西里10号)

北 京 印 刷 一 厂 印 刷

新 华 书 店 北 京 发 行 所 发 行

787×1092毫米16开本 59 $\frac{1}{2}$ 印张 4插页 1323千字

1981年12月第1版第1次印刷

印数: 1—10,500

统一书号: 14048·3901 定价: 9.70元

目 录

医方类聚卷之八十四——一一三(第五分册)

血病门一 (原书卷之八十四)	1	医方大成	5
金匱方	1	吐血	5
吐衄下血胸满瘀血病脉证治	1	下血	5
巢氏病源	1	永类铃方	5
血病诸候	1	杂病失血	5
吐血候	1	玉机微义	6
吐血后虚热胸中否口燥候	1	血证门	6
唾血候	1	诸经叙血证所因	6
舌上出血候	1	脉法	6
汗血候	1	论血证分三因	7
和剂指南	2	论下血为内伤络脉所致	7
论诸血热妄行	2	论呕唾血溢为气逆所致	7
三因方	2	论衄吐血泄为火热所致	7
失血叙论	2	论衄血下血为伤寒所致	7
简易方	2	论结阴便血	8
血论	2	血属阴难成易亏论	8
直指方	2	论治血证大法	9
下焦蓄血	2	金匱方	9
血滞	2	吐衄下血胸满瘀血	9
吐血	2	柏叶汤(9) 黄土汤(9) 赤小豆当归散(9)	
血论	3	泻心汤(9)	
朱氏集验方	3	千金方	10
失血评	3	吐血	10
严氏济生续方	3	黄土汤(10) 生地黄汤(10) 坚中汤(10)	
吐血呕血唾血评治	3	泽兰汤(11) 犀角地黄汤(11) 当归汤(12)	
便血评治	3	竹茹汤(12) 赤小豆散(12) 黄土汤(12)	
治病百法	4	赤小豆散(12) 乾地黄丸(12) 麦门冬	
咯血衄血嗽血	4	汤(13)	
十形三疗	4	尿血	13
吐血	4	千金月令	13
呕血	4	圣惠方	14
东垣试效方	4	治吐血诸方	14
衄吐呕唾血论	4	伏龙肝散(14) 黄芩散(14) 黄耆散(14)	

紫苏散(14) 地榆散(14)	
治卒吐血诸方	14
甘草散(15) 生乾地黄散(15) 鸡苏散(15)	
治吐血不止诸方	15
茜根散(15) 羚羊角散(15) 地榆散(15)	
红蓝花散(15) 刺蓟饮子(16) 鹿角胶(16)	
治呕血诸方	16
刺蓟散(16) 竹茹散(16) 黄耆散(16)	
阿胶散(16)	
治吐血衄血诸方	16
竹茹散(16) 麦门冬饮子(17) 藕汁饮子(17)	
郁金散(17) 鸡子白丸(17) 黄芩散(17)	
治唾血诸方	17
鸡苏散(17) 伏龙肝散(17) 石膏散(18)	
白茅根散(18) 白前散(18) 地黄煎(18)	
治吐血口乾诸方	18
杏仁散(18) 犀角散(18) 石膏散(18)	
生地黄煎(18)	
治舌上出血诸方	19
治九窍四肢指歧间出血诸方	19
治小便出血诸方	19
生乾地黄散(20) 柏叶散(20) 鹿茸丸(20)	
牡蛎散(20)	
治大便下血诸方	20
桂心散(20) 地榆散(20) 生地黄散(21)	
黄芩散(21) 熟乾地黄丸(21)	
和剂局方	21
必胜散(21)	
大全本草	21
三因方	22
三因吐血证治	22
桂枝栝楼汤(22) 五苓散(22) 除湿汤(22)	
金屑丹(22)	
伤胃吐血证治	22
理中汤(22)	
肺疽吐血证治	22
二灰散(22)	
折伤吐血证治	22

加味芎藭汤(22)	
折伤瘀血证治	23
鸡鸣散(23)	
病余瘀血证治	23
犀角地黄汤(23)	
汗血证治	23
便血证治	23
伏龙肝汤(23)	
风痢下血证治	23
胃风汤(23)	
料简	23
尿血证治	23
髮灰散(24) 玉屑膏(24)	
血病门二 (原书卷之八十五)	25
卫生十全方	25
是斋医方	25
吐血 咯血 衄血 血溅 小便血	25
白术散(25) 固荣散(26) 掌中金(26)	
琐碎录	27
简易方	27
安荣	27
黄耆散(27) 扁豆散(27) 一捻金散(27)	
侧柏散(27) 必胜散(28) 八正散(28)	
导赤散(28) 归血散(28) 龙脑鸡苏圆(28)	
大阿胶圆(28) 天门冬圆(28) 四味圆(29)	
直指方	29
血气	29
血疾证治	29
金沸草散(29) 治中汤(29) 五丹圆(29)	
沉麝圆(29) 小柴胡汤(29) 桃仁承气汤(29)	
甘草乾姜汤(29) 加减四物汤(30)	
黑散子(30) 茅苏汤(30) 豆苏汤(30)	
阿胶散(30) 地黄煎(30) 薏苡汤(30)	
艾姜汤(30) 人参汤(30) 萝卜饮(30)	
血余散(30) 理中汤(31) 来复丹(31)	
震灵丹(31) 黑锡丹(31) 金液丹(31)	
小乌沉汤(31) 参苓白术散(31)	
朱氏集验方	31
失血	31

三豆汤(31) 槐花散(31) 止衄散(31)
 柏皮汤(31) 地黄煎(32) 参香丸(32)
 藁本汤(32) 二神汤(32) 薏苡丸(32)
 六一散(32) 固荣散(32) 藕汁饮(32)
 严氏济生方 33
 失血 33
 茜根散(33) 香墨汁(33) 天门冬汤(33)
 大蓟散(33) 加味理中汤(33) 鸡苏散(33)
 严氏济生续方 33
 吐血呕血唾血 33
 大蓟饮(33) 伏龙肝膏(33) 锦节膏(33)
 团参散(34)
 便血 34
 乌梅丸(34) 聚金丸(34)
 东垣试效方 34
 衄吐呕唾血 34
 三黄补血汤(34) 黄耆芍药汤(34) 人参
 饮子(34) 麻黄桂枝汤(35) 人参救肺
 散(35) 麦门冬饮子(35)
 得效方 35
 失血 35
 桂枝栝蒌根汤(35) 胃风汤(35) 麻黄升
 麻汤(35) 犀角地黄汤(35) 小柴胡汤(35)
 五苓散(35) 枇杷叶散(35) 除湿汤(35)
 木香匀气散(35) 苏合香圆(35) 止衄
 散(35) 归脾汤(35) 天门冬汤(35) 加
 味理中汤(35) 桂附汤(35) 加味四物
 汤(35) 大蓟散(36) 犀角地黄汤(36)
 茜根散(36) 万金散(36) 龙脑鸡苏圆(36)
 三黄圆(36) 白术散(36) 鸡苏散(36)
 莲心散(36) 大阿胶圆(36) 夺命散(36)
 花蕊石散(36) 鸡鸣散(36) 加味芍药
 汤(36) 茯苓补心汤(36) 立效散(36)
 麝香散(36) 黑神散(36) 川芎三黄散(36)
 败毒散(36) 苏子降气汤(36) 天门冬
 圆(36) 骨散(37) 白及散(37) 黄芪
 建中汤(37) 葶草汁(37) 侧柏散(37)
 酒蒸黄连圆(37) 五苓散(37) 茯苓调血
 汤(37) 姜蜜汤(37) 鹿角胶丸(37) 髮

灰散(37) 镜面散(37)
 澹轩方 37
 酒后吐血 37
 吐血 37
 咯血 37
 心气咯血 37
 肌衄 37
 尿血 37
 泻血 37
 草血蝎血 38
 止血 38
 肘后方 38
 治卒吐血唾血大小便血方 38
 卫生宝鉴 39
 恩袍散(39) 地血散(39)
 澹寮方 39
 失血 39
 五苓散(39) 三神乌金散(40) 双圣圆(40)
 独圣散(41)
 王氏集验方 41
 治吐血衄血 41
 黄连丸(41) 金樱酒(41) 人参散(41)
 小蓟汤(41) 梔仁散(41) 青黛散(41)
 白胶香散(41)
 医方大成 41
 吐血附咳血、衄血 41
 龙脑鸡苏丸(41) 枇杷叶散(41) 三黄
 丸(41) 茯苓补心汤(41) 四生圆(41)
 硼砂散(41) 黄芩芍药汤(41) 赤芍药
 汤(41)
 下血 42
 败毒散(42) 胃风汤(42) 黄连香薷散(42)
 香连丸(42) 三黄丸(42) 槐角散(42)
 南北经验方 42
 吐血 42
 门冬饮子(42) 黄芩芍药汤(42) 犀角地
 黄汤(42) 生地黄汤(42)
 下血 42
 当归和血散(42) 升阳去热和血汤(42)

阿胶汤(42)	
袖珍方	43
诸血	43
鸡苏丸(43) 团参丸(43) 双荷散(43)	
犀角地黄汤(43) 辰胶散(43) 芍药汤(43)	
凉血地黄汤(43) 黄连阿胶丸(44) 芎蒭汤(44)	
经效阿胶丸(44) 当归地黄汤(44)	
生地黄汤(44) 麦门冬散(44) 固劳散(44)	
茜根散(44) 凉血地黄汤(44) 地黄散(44)	
麦门冬饮子(44) 生地黄散(44) 四圣散(45)	
黄连散(45)	
永类铃方	45
杂病失血	45
理中汤(45) 乾姜甘草汤(45) 神传膏(45)	
吐血咳血衄血	45
清心莲子饮(45)	
经验秘方	45
经验良方	46
吐血	46
柳花散(46) 炙肝散(46) 止红散(46)	
阿胶散(46)	
施圆端效方	47
秋连散(47) 三奇散(47) 黄花散(47)	
吴氏集验方	47
芥饮子(47) 渗红圆(47)	
事林广记	47
理中汤(47)	
山居四要	48
新效方	48
工茸丸(48)	
急救仙方	48
玉机微义	48
血证	48
治风之剂	48
败毒散(48) 槐花散(48) 结气丹(48)	
加减四物汤(48) 黄芪芍药汤(48)	
治寒之剂	48
麻黄桂枝汤(48) 断红丸(49) 平胃地榆汤(49)	

治暑之剂	49
黄连香薷饮(49) 枇杷叶散(49)	
治湿之剂	49
胃风汤(49) 升阳和血汤(49) 当归和血散(49)	
治热之剂	49
龙脑鸡苏丸(49) 甘露饮(49) 黄芪散(49)	
犀角地黄汤(49) 四生丸(49) 生地黄散(49)	
槐角丸(49) 枳壳汤(49)	
治火之剂	49
黄连解毒汤(49) 大金花丸(49)	
理气之剂	49
茯苓补心汤(49) 槐角散(49)	
补剂	50
鸡苏散(50) 归脾汤(50) 麦门冬饮子(50)	
赤豆当归散(50) 伏龙肝汤(50) 发灰散(50)	
玉屑膏(50)	
止涩之剂	50
龙骨散(50) 麝香散(50) 乌梅丸(50)	
通利之剂	50
犀角地黄汤(50) 桃仁承气汤(50) 抵当汤(50)	
当归导滞汤(50)	
解郁之剂	50
越鞠丸(50)	
曜仙活人心	50
补养饮食	50
柏汤(50)	
血病门三(原书卷之八十六)	51
寿域神方	51
血部	51
卫生易简方	51
吐血	51
咳血	52
下血	52
溺血	52
金匱钩玄	53
御医撮要	53
黄芪汤(53)	
备预百要方	53

血病禁忌	54
巢氏病源	54
吐血候	54
小便血候	54
血病针灸	54
得效方	54
失血	54
肘后方	54
血病导引	55
巢氏病源	55
唾血候	55
朱氏集验方	55
失血	55
诸气门	55
巢氏病源	55
气病诸候	55
上气候	55
上气鸣息候	55
上气候中如水鸡鸣候	55
奔气候	56
贲豚气候	56
结气候	56
冷气候	56
九气候	56
五鬲气候	56
厥逆气候	56
少气候	56
游气候	57
胸胁支满候	57
上气胸胁支满候	57
久寒胸胁支满候	57
乏气候	57
走马奔走及人走乏饮水得上气候	57
食热饼触热饮水发气候	57
气分候	57
和剂指南	57
论诸气证候	57
论小肠气疾	57

论心脾疼证	57
论脾痛呕逆	57
论心脾腹痛	58
论胸膈不快	58
论腹胀心膨	58
三因方	58
七气叙论	58
七气证治	58
简易方	59
气论	59
直指方	59
血荣气卫论	59
男女气血则一论	60
诸气方论	61
管见大全良方	62
气中证治	62
心气脾疼证治	62
胸膈不快证治	62
腹胁胀满证治	62
东垣试效方	62
心下痞	62
心下痞论	62
儒门事亲	63
九气感疾更相为治衍	63
卫生宝鉴	65
药戒	65
澹寮方	66
中气	66
七气	67
医方大成	67
气 诸疝膀胱	67
永类铃方	67
七气	67
施圆端效方	68
诸气	68
事林广记	68
气中证候	68
玉机微义	68
气证	68

内经叙诸气动为病	68	治上气不得睡卧诸方	81
脉法	69	河黎勒皮散(81) 枳实散(81) 五味子散(81) 紫苏子散(82) 钟乳丸(82)	
论九气动为诸证	69	治上气喉中作水鸡声诸方	82
气中似风证论	69	麻黄散(82) 款冬花散(82)	
理气宜导痰论	69	治上气呕吐诸方	83
气属阳动作火论	69	河梨勒散(83) 半夏散(83) 赤茯苓散(83)	
论局方用热药治诸气之误	70	枇杷叶散(83) 橘皮散(83) 人参散(83)	
论气无补法之误	70	白术丸(83)	
金匱方	71	治上气腹胀满诸方	84
奔豚气病脉证治	71	大腹皮散(84) 赤茯苓散(84) 前胡散(84)	
奔豚汤(71) 桂枝加桂汤(71) 茯苓桂枝甘草大枣汤(71)		木香散(84) 半夏散(84)	
千金方	71	治上气咳逆诸方	84
积气	71	芫花散(85) 人参散(85) 川椒丸(85)	
七气丸(71) 七气丸(71) 七气汤(72)		麦门冬丸(85) 桂心丸(85) 干姜丸(85)	
五膈丸(72) 大蒜煎(72) 桔梗破气丸(73)		治上气喘急身面浮肿诸方	85
槟榔汤(73) 半夏汤(73) 贝母汤(73)		葶苈散(85) 紫菀散(85) 陈橘皮丸(86)	
麻黄汤(73) 奔气汤(73) 枳实汤(73)		猪苓散(86)	
竹叶饮(74) 人参汤(74) 海藻橘皮丸(74)		治七气诸方	86
白石英散(75) 补伤散(75) 白石英丸(75)		人参散(86) 半夏散(86) 木香散(86)	
理气丸(76)		乌头丸(87) 大黄丸(87)	
千金月令	76	治短气诸方	87
七宣丸(76) 青木香丸(76) 金石凌(76)		五味子散(87) 紫苏散(87) 木通丸(87)	
治肺调气丸(77) 补肺丸(77)		麦门冬散(87) 白术丸(88)	
诸气门二 (原书卷之八十七)	78	治逆气诸方	88
圣惠方	78	河梨勒散(88) 槟榔散(88) 枳实散(88)	
治上气喘急诸方	78	半夏散(88) 河梨勒丸(89) 桔梗散(89)	
杏仁散(78) 马兜铃散(78) 紫苏散(78)		治因食热及饮冷水上气诸方	89
杏仁散(78)		陈橘皮散(89)	
治久上气诸方	79	和剂局方	89
麻黄散(79) 杏仁散(79) 赤茯苓散(79)		一切气	89
胡椒丸(79) 旋复花丸(79)		苏合香圆(89) 安息香圆(90) 丁沉圆(90)	
治卒上气诸方	80	大沉香圆(91) 紫苏子圆(91) 调中沉香汤(91) 匀气散(91) 乌沉汤(91) 五膈宽中散(92) 膈气散(92) 三和散(92) 七气汤(92) 益智散(93) 积气圆(93) 丁香圆(93) 小丁香圆(93) 三棱煎圆(94) 青木香圆(94) 九痛圆(94) 生气汤(94) 如圣饼子(94) 四柱散(94) 俞山人降气	
麻黄散(80) 五味子散(80) 青橘皮散(80)			
细辛散(80)			
治上气胸满诸方	80		
大腹皮散(80) 桔梗散(80) 青橘皮散(81)			
桑根白皮散(81) 半夏散(81) 大黄丸(81)			
槟榔丸(81)			

汤(95) 撞气阿魏圆(95) 沉香降气汤(95)	
小乌沉汤(95) 丁沉煎圆(96) 感应圆(96)	
小理中圆(97) 大七香圆(97) 小七香	
圆(98) 连翘圆(98) 酒糟圆(98) 煨	
姜圆(98) 红圆子(98) 苏子降气汤(99)	
分心气饮(99) 秘传降气汤(100) 木香分	
气圆(100) 铁刷汤(100) 盐煎散(100) 神	
仙沉圆(101) 白沉香散(101) 鸡舌香	
散(101) 姜合圆(101) 顺气木香散(101)	
快气汤(102) 集香圆(102) 异香散(102)	
肉豆蔻圆(102) 三棱散(102) 如神圆(102)	
丁香脾积圆(102) 分心气饮(103) 木香分	
气圆(103) 化气汤(103) 苏子降气汤(104)	
五皮散(104) 四君子汤(104) 盐煎散(104)	
人参丁香散(105) 感应圆(105) 木香流气	
饮(105) 二十四味流气饮(106) 麝香苏合	
圆(106) 木香槟榔圆(106) 五香散(106)	
人参木香散(106)	
诸气门三 (原书卷之八十八)	107
大全本草	107
三因方	107
七气证治	107
大七气汤(107)	
卫生十全方	108
诸气	108
是斋医方	109
气疾	109
降气汤(109) 导气丹(109) 不老汤(109)	
橘气丸(110) 团参丸(110) 万和散气药(110)	
四七汤(110)	
膀胱	110
沉香丸(110) 十精丸(110) 寸金丹(110)	
固真丹(110) 三炒丹(111) 秘精元(111)	
十补元(111)	
奔豚	111
茴香金铃元(111) 养气汤(111)	
简易方	112
保卫	112
消气汤(112) 复元通气散(112) 附子养气	

汤(112) 实气散(112) 归气散(112) 神保	
圆(112) 顺气圆(113) 推气圆(113) 养气	
圆(113) 气宝圆(113) 四炒圆(113) 四磨	
饮子(113)	
直指方	113
诸气证治	113
大沉香圆(113) 七气汤(114) 二陈汤(114)	
枳壳散(114) 流气饮(114) 七气汤(114)	
五皮散(114) 分气紫苏汤(114) 苏合香	
圆(114) 红圆子(114) 蓬煎圆(114) 生料	
五苓散(114) 青娥圆(114) 感应圆(115)	
麻仁圆(115) 二姜圆(115) 香橘汤(115)	
桔梗枳壳汤(115) 姜桂散(115) 沉香开膈	
散(115) 良姜汤(115) 白豆蔻散(115) 如	
意圆(115) 顶珠圆(115) 麝香圆(115) 橘	
皮一物汤(116) 气块石燕散(116) 分心气	
饮(116)	
朱氏集验方	116
诸气	116
独香散(116) 流气饮子(116) 萝卜圆(116)	
乌豆圆(116) 枳芎散(116) 三棱圆(116)	
息贲汤(117) 枣子酒(117) 金银散(117)	
姜合丸(117) 姜附丸(117) 主气散(117)	
草豆蔻汤(117) 橘子仁汤(117) 秘传枳壳	
丸(117) 单桃方(117) 参附正气散(118)	
革澄茄散(118) 良姜散(118) 通闭饮子(118)	
大正气散(118)	
易简方	118
降气汤(118)	
管见大全良方	119
一切气	119
木通散(119) 枳壳煮散(119) 芎藭汤(119)	
复元通气散(119)	
修月鲁般经后录	120
木香三棱丸(120)	
东垣试效方	120
心下痞	120
大消痞丸(120) 枳实消痞丸(120) 黄连消	
痞丸(120) 木香化滞汤(120) 人参顺气饮	

子(120)	小黄丸(121)	黄芩利隔丸(121)
通气防风汤(121)		
御药院方 121		
治一切气 121		
平胃散(121)	思食丸(121)	木香三棱丸(121)
助气丸(121)	玄胡丸(122)	木瓜汤(122)
思食调中丸(122)	沉香降气丸(122)	三脘
痞气丸(122)	丁香和胃丸(122)	养胃进食
丸(122)	调胃散(122)	白豆蔻散(123)
枳	实丸(123)	逍遥丸(123)
通膈丸(123)	赤	茯苓丸(123)
香橘汤(123)	陈橘皮汤(123)	
调胃丸(123)	木香调中丸(123)	来复丹(123)
理气丸(123)	沉香饼子(124)	木香顺气
丸(124)	顺气宽中丸(124)	小沉香丸(124)
分气丸(124)	和中益气丸(124)	小橘皮
丸(124)	导滞丸(124)	三和丸(125)
调中	丸(125)	枳壳丸(125)
橘皮枳壳汤(125)		
气宝丸(125)	法制生姜散(125)	丁皮丸(125)
荆蓬煎丸(125)	商壳丸(126)	逐气丸(126)
木香塌气丸(126)	沉香散(126)	木香三棱
丸(126)	鸡舌香丸(126)	小分气丸(126)
蓬莪茂丹(126)	降气槟榔丸(126)	集香
丸(126)	木香三棱丸(127)	木香分气丸(127)
酒藕丸(127)	槟榔枳壳丸(127)	人参汤(127)
通膈散(127)	宽膈丸(127)	法制陈皮(127)
育气汤(127)	温中降气丸(128)	宽中丸(128)
调中丸(128)	均气散(128)	十全丸(128)
无碍丸(128)	克效圣饼子(128)	沉香大腹
皮散(128)	木香枳实丸(128)	交感丹(129)
降气汤(129)	牙药(129)	顺气丸(129)
和	中丸(129)	大茱澄茄丸(129)
十膈气散(129)		
抑心气汤(129)	绛锦养脾丸(130)	枳实理
中丸(130)	玄明粉(130)	厚朴橘皮丸(130)
代赭石汤(130)	吴茱萸丸(130)	沉香导气
丸(130)	厌气散(131)	交泰丸(131)
茱澄	茄丸(131)	橐龠丸(131)
檀皮丸(131)	紫	沉通气汤(131)
藏灵仙丸(131)	降气汤(131)	
沉香丸(131)	通气汤(131)	减甘草白豆蔻
散(132)	当归汤(132)	顺气枳壳丸(132)

沉香和中丸(132)	调中沉香汤(132)	备急
丸(132)	宽中理气丸(132)	快活丸(132)
小射香丸(132)	木香饼子(133)	木沉煎
丸(133)	木香三棱汤(133)	槟榔丸(133)
紫沉丸(133)	百杯丸(133)	麝香平气丸(133)
藿香和中丸(133)	蓬莪茂丸(134)	妙应
丸(134)	沉香温胃丸(134)	木香消谷丸(134)
阿魏丸(134)	厚朴丸(134)	豆蔻汤(134)
人参藿香散(134)	养气汤(135)	塌气散(135)
万病无忧散(135)	丁香生胃散(135)	藿香
厚朴汤(135)	平胃丸(135)	木香煮散(135)
内应散(136)	沉香茱澄茄丸(136)	引气
丸(136)	沉香升气散(136)	加减思食丸(136)
煨姜丸(136)	藿香安胃散(136)	豆蔻木香
丸(136)	枇杷叶散(137)	大腹汤(137)
槟	榔汤(137)	豆蔻散(137)
通膈散(137)	流	气饮子(137)
木香槟榔丸(137)	沉香降气	散(138)
茯苓丸(138)	大枳壳丸(138)	百
钟丸(138)	五膈丸(138)	沉香圣饼子(138)
橙香饼子(138)	化铁丹(138)	赚气散(139)
导气枳实丸(139)	茴香枳壳丸(139)	白术
妙功丸(139)	沉苏饮子(139)	五皮散(139)

诸气门四 (原书卷之八十九)	140
得效方	140
诸气	140
缩砂香附汤(140)	导气枳壳丸(140)
五香	连翘汤(140)
神仙九气汤(140)	破块丸(140)
中风	140
术附汤(140)	回阳汤(140)
八味顺气散(140)	
澹轩方	141
小肠气	141
卫生宝鉴	141
心下痞	141
大黄黄连泻心汤(141)	枳实理中丸(141)
澹寮方	141
中气	141
顺元散(141)	白薇汤(141)
仓公散(141)	
必用全书	142
小肠气诸方	142

祛痛丸(142) 如神散(142)
拔粹方142
 调中顺气丸(142) 沉香导气散(142) 木香
 顺气汤(142) 沉香交泰丸(143)
王氏集验方143
 治一切气143
 宽中丸(143) 万应丸(144) 软黄丸(144)
 香附散(144) 紫沉煎丸(144) 守病缠疾
 丹(144) 牛黄神金丸(144) 九仙丹(144)
 三棱丸(144) 玉抱肚(145) 吴茱萸汤(145)
 麝香绵灰散(145) 二陈汤(145)
医方大成145
 气145
 顺气沉附汤(145) 养气丹(145) 养正丹(145)
 木香调气散(146) 葱白散(146) 阿魏理中
 丸(146) 通气丸(146) 导气丸(146) 消胀
 丸(146) 三香正气散(146) 金铃丸(146)
 磨积丸(147) 川练散(147) 三白散(147)
 葫芦巴丸(147) 葵子汤(147) 手拈散(147)
 三茱丸(147) 五香蠲痛元(147) 金铃子
 丸(147) 失笑散(147)
南北经验方148
 气148
 神砂一粒丹(148) 五膈宽中散(148) 经验
 调气方(148)
袖珍方148
 气148
 大藿香散(148) 紫苏子汤(148) 木香枳壳
 丸(148) 木香槟榔丸(148) 导气枳壳丸(149)
 沉香化气丸(149) 推气丸(149) 木香顺气
 丸(149) 木香破气散(149) 木香顺气丸(149)
 木香导气丸(149) 木香快气丸(149) 复元
 通气散(149) 柱灵散(149) 启中丸(149)
 消滞丸(149)
永类铃方149
 七气149
 分心气饮(149) 复元通气散(150)
经验秘方150
 诸气150

松烟饼子(150) 五味六两丸(150) 没药玄
胡散(151) 应痛丸(151) 蚕沙散(151) 神
仙珍珠散(151) 秘传通气散(151) 加味顺
气散(151) 加减四物汤(151) 归神丹(151)
烟霞圣效方152
 三倍丸(152) 木瓜丸(152)
寿亲养老书152
 降气汤(152)
施圆端效方152
 诸气152
 豆蔻藿香汤(152) 梓建脾散(152) 顺气
 散(152) 消痞丸(152) 半夏通气散(152)
 七伤汤(153) 桂朴当归散(153) 双和散(153)
 太圣散(153) 夺真丹(153) 橘甘汤(153)
 槟榔丸(153) 温中丸(153)
吴氏集验方153
 诸气153
 藕珠丹(153) 水仙丹(154) 聚宝丹(154)
 清膈汤(154) 双香散(154) 香药青皮(154)
事林广记154
新效方154
玉机微义154
 气证154
 升散之剂154
 七气汤(154) 盐煎散(154) 木香流气饮(154)
 降气汤(155) 参苏饮(155) 升阳顺气汤(155)
 攻下之剂155
 木香槟榔丸(155) 神保丸(155) 导气丸(155)
 木香顺气丸(155)
 调理之剂155
 沉香降气汤(155) 分心气饮(155) 大七气
 汤(155) 紫沉通气汤(155) 木香顺气汤(155)
 补养之剂155
 补中益气汤(155) 调中益气汤(155) 清暑
 益气汤(155) 养气丹(155) 养正丹(155)
 消导之剂155
 异香散(155) 助气丸(156) 分气丸(156)
 治痰之剂156
 二陈汤(156) 桔梗半夏汤(156) 四七汤(156)

苏子降气汤(156)	
理血之剂	156
槐角散(156) 归脾汤(156) 门冬饮子(156)	
宣剂	156
稀涎散(156) 胜金丸(156)	
通关窍之剂	156
苏合香丸(156)	
杂方	156
四磨汤(156) 绀珠正气天香汤(156)	
寿域神方	156
气部	156
卫生易简方	157
诸气	157
简奇方	157
诸气	157
延年护命丹(157)	
诸气食治	158
食医心鉴	158
河梨勒茶(158) 橘皮汤(158)	
诸气禁忌	158
巢氏病源	158
上气候	158
结气候	158
诸气针灸	159
千金方	159
积气	159
经验秘方	159
诸气	159
诸气导引	159
巢氏病源	159
上气候	159
卒上气候	159
结气候	159
千金月令	160
诸疝门	160
巢氏病源	160
疝病诸候	160
寒疝腹痛候	160
五疝候	160

饥疝候	160
疝瘕候	160
千金方	160
寒疝	160
圣惠方	161
诸疝论	161
三因方	161
疝叙论	161
直指方	161
肾气方论	161
木肾方论	162
严氏济生方	162
诸疝论治	162
儒门事亲	162
疝本肝经宜通勿塞状	162
治病百法	165
便痛	165
十形三疗	165
疝	165
寒疝	165
水肿辜丸	166
卫生宝鉴	166
疝气痛及腰痛膝无力及控辜证	166
圣济总录	166
诸疝	166
永类铃方	166
杂病诸疝	166
玉机微义	167
诸疝	167
诸经叙疝脉证	167
诸经叙小肠气	167
论疝气属寒	167
论疝气属湿热	168
论疝证有寒有热	168
论疝分三因	168
论疝气不宜预补	168
论疝本肝经宜通勿塞	169
金匱方	169
寒疝	169

乌头煎(169) 当归生姜羊肉汤(169) 乌头	
桂枝汤(169) 桂枝汤(169) 乌头汤(169)	
柴胡桂枝汤(169) 走马汤(170) 蜘蛛散(170)	
诸疝门二 (原书卷之九十)	171
圣惠方	171
治七疝诸方	171
川椒丸(171) 乌喙丸(171) 乌头丸(171)	
草豆蔻丸(171) 吴茱萸丸(171) 芫花丸(172)	
治寒疝诸方	172
吴茱萸丸(172) 乌头散(172) 走马散(172)	
治寒疝心痛诸方	172
木香散(172) 当归散(173)	
治寒疝心腹痛诸方	173
白术丸(173) 当归散(173) 木香散(173)	
椒附散(174) 高良姜羊肉汤(174) 芎藭	
丸(174) 吴茱萸丸(174) 甜瓜子散(174)	
治心疝诸方	174
木香散(174) 赤芍药丸(174) 牡丹丸(174)	
朱砂丸(175) 桃仁丸(175)	
治寒疝积聚诸方	175
芫花丸(175) 桔梗丸(175) 川乌头丸(175)	
附子丸(176)	
和剂局方	176
夺命丹(176) 茱萸内消丸(176) 三白散(176)	
葫芦巴丸(176)	
三因方	177
诸疝证治	177
大乌头桂枝汤(177) 仓卒散(177) 葱白	
散(177) 失笑散(177) 神应散(177) 牡丹	
丸(178) 小茴香丸(178) 苦楝丸(178) 补	
肾汤(178)	
琐碎录	178
是斋医方	178
小肠疝气	178
三茱丸(179) 夺命散(179) 一捻金散(179)	
淋瀝药(179) 七疝汤(179) 三茱丸(179)	
木香散(179) 去铃丸(180) 三增茴香丸(180)	
透经散(180) 消坚丸(180) 川练子丸(180)	
居家必用	180

茱萸内消丸(180)	
直指方	181
肾气证治	181
养正丹(181) 沉附汤(181) 桂姜汤(181)	
姜桂丸(181) 茴香雀酒(181) 川椒散(181)	
梔子散(181) 甘豆汤(181) 海浮石散(181)	
金莲散(181) 五苓散(181) 柴胡桂枝汤(181)	
解毒雄黄丸(181) 温白丸(181) 二物汤(181)	
青木香丸(182) 金铃散(182) 蝎麝散(182) 盐	
煎散(182) 全蝎延胡散(182) 葫芦巴散(182)	
葱白散(182) 寸金丸(182) 生料调气散(182)	
茱萸内消丸(182) 漏痛丸(182) 腰子散(182)	
茯苓桂甘汤(183) 敌金丸(183) 川练散(183)	
艾瓜丸(183) 大七气汤(183)	
木肾证治	183
川练散(183) 四神丸(183)	
朱氏集验方	183
诸疝	183
复元丸(183) 木香饮(183) 各半散(184)	
吴茱萸丸(184) 金铃子丸(184) 金铃子	
散(184) 橘核丸(184) 茴香酒(184) 茴香	
饮(184)	
严氏济生方	185
聚香饮子(185) 益智仁汤(185) 玄附汤(185)	
金铃子散(185) 狼毒丸(185)	
修月鲁般经后录	185
七疝丹(185)	
宣明论	185
厥疝证	185
吴茱萸加减汤(185)	
控辜证	186
茴香楝实丸(186)	
阴疝证	186
心疝证	186
木香散(186) 金圣散(186)	
东垣试效方	186
丁香疝气丸(186)	
疝瘕同法治验	186
丁香楝实丸(186)	

得效方 187
诸疝 187
乌头桂枝汤(187) 仓卒散(187) 生料木香
匀气散(187) 聚香饮子(187) 加味通心
饮(187) 八正散(187) 五积散(187) 蟠葱
散(187) 荆芥散(187) 硝砂丸(187) 夺命
散(187) 五苓散(187) 青木香丸(187) 三
茱丸(188) 失笑散(188) 葫芦巴丸(188)
玄附汤(188) 立效散(188) 金铃丸(188)
去铃丸(188) 三增茴香丸(188) 消坚丸(188)
川楝子丸(188) 海藻丸(188) 敷法(188)
卫生宝鉴 188
茴香楝实丸(188) 沉香鹿茸丸(188) 川苦
楝散(188)
疝气治验 189
沉香桂附丸(189) 天台乌药散(189)
肘后方 189
瘡寮方 190
气疝 190
去铃丸(190) 宣包丸(190) 金铃子丸(190)
真料五苓散(190)
圣济总录 191
寒疝 191
蓬莪术汤(191) 牡丹丸(191) 桂心丸(191)
乌头汤(191) 木香丸(191) 高良姜汤(191)
心疝 191
木香散(191) 当归汤(191) 牡丹丸(192)
木香散(192) 芍药丸(192) 蓬莪术煮散(192)
橘皮益智汤(192) 紫桂丸(192) 三温散(192)
厥疝 192
茴香丸(192) 山茱萸丸(192) 当归干姜
汤(192) 木香汤(192) 细辛丸(193)
寒疝心腹痛 193
人参汤(193) 柴胡汤(193) 吴茱萸丸(193)
椒附汤(193) 附子丸(193) 地黄汤(193)
当归汤(193)
寒疝积聚 193
桔梗丸(193) 芫花丸(194) 续命丸(194)
木香汤(194) 槟榔汤(194) 鳖甲汤(194)

白术汤(194) 槟榔汤(194) 桂心汤(194)
茴香子散(194)
七疝 194
椒姜丸(195) 桃仁汤(195) 椒附丸(195)
蓬莪术丸(195) 厚朴丸(195)
蛊病 195
大建中汤(195) 泽泻丸(195) 肉苁蓉丸(196)
磁石丸(196) 乾地黄丸(196)
拔粹方 196
疝证 196
苦练丸(196)
瑞竹堂方 196
小肠疝气 196
香蝎散(196) 玉蟾蜍(196) 煮裨药(196)
神效丸(196) 喝起丸(196) 飞黄丹(197)
木香楝子散(197) 通气散(197) 木贼散(197)
四圣散(197) 香沙丸(197) 安息香丸(197)
医方大成 197
茱萸内消丸(197) 十补丸(198)
南北经验方 198
异香散(198)
永类铃方 198
诸疝 198
葵子汤(198) 四神丸(198) 香壳散(198)
经验秘方 198
膀胱疝气 198
玄应丸(198) 椒朴丸(199) 丁香疝气丸(199)
香砂丸(199)
经验良方 199
疝气膀胱 199
五苓散(199) 桃仁膏(199) 去斗丸(199)
盐煎散(200) 香附子丸(200) 神圣代针
散(200) 川楝散(200) 化生丸(200) 茴香
散(200)
烟霞圣效方 200
诸疝门三 (原书卷之九十一) 201
神效名方 201
小肠疝气 201
抽刀散(201) 荡疝丹(201)

事林广记	201
新效方	201
急救仙方	201
四圣散 (201)	
玉机微义	202
诸疝	202
治寒之剂	202
乌头桂枝汤 (202) 大乌头桂枝汤 (202) 补	
肾汤 (202) 夺命丹 (202) 茱萸内消丸 (202)	
十补丸 (202) 葫芦巴丸 (202) 沉香桂附	
丸 (202)	
治湿之剂	202
加味五苓散 (202)	
攻下之剂	202
三白散 (202) 复元通气散 (202) 禹功散 (202)	
控引辜丸 (202) 茴香楝实丸 (202) 天台乌	
药散 (202)	
湿热之剂	202
葵子汤 (202) 导水丸 (202)	
冷热之剂	203
葵藜汤 (203)	
理气之剂	203
蟠葱散 (203) 盐煎散 (203) 川苦楝散 (203)	
理血之剂	203
当归生姜羊肉汤 (203) 蜘蛛散 (203) 失笑	
散 (203)	
理气血之剂	203
立效散 (203) 葱白散 (203) 丁香楝实丸 (203)	
熨法	203
寿域神方	203
下部	203
卫生易简方	204
疝气	204
金匱钩玄	205
疝	205
守病丸 (205)	
简奇方	205
诸疝针灸	205
是斋医方	205

小肠疝气	205
得效方	206
疝气	206
卫生宝鉴	206
疝气治验	206
神效名方	206
小肠疝气	206
施圆端效方	206
诸疝导引	206
巢氏病源	206
寒疝候	206
疝瘕候	206
阴癰门	207
三因方	207
阴癰叙论	207
阴癰证治	207
严氏济生方	207
阴癰论治	207
圣济总录	207
阴疝统论	207
永类铃方	208
杂病阴癰	208
千金方	208
阴癰	208
治癰丸 (208)	
圣惠方	209
治阴癰诸方	209
白葵藜丸 (209) 黄耆丸 (209) 桃仁丸 (209)	
狐阴丸 (209) 天雄散 (210) 防风散 (210)	
治阴肿诸方	210
沉香散 (210) 木香散 (210) 鸡屎矾散 (210)	
治阴痛诸方	211
丹参散 (211)	
和剂局方	211
麝香大戟丸 (211)	
大全本草	212
三因方	212
阴癰证治	212
炼阴丹 (212) 抵圣丸 (212) 兼金丸 (212)	

应痛丸(212) 蒺藜丸(212) 三白散(212)	
香附散(212)	
神巧万全方	212
海藻丸(213)	
琐碎录	213
肾杂治	213
严氏济生方	213
橘核丸(213)	
得效方	213
阴癰	213
金铃子散(213) 金铃丸(213) 牵牛丸(214)	
荔枝散(214) 竹皮汤(214)	
澹轩方	214
癰气偏大肿痛	214
风热阴肿	214
虫风吹阴肿	214
肘后方	214
治卒阴肿痛癰卵方	214
圣济总录	215
阴疽	215
桃仁汤(215) 蒺藜汤(215) 沙参散(215)	
椒附丸(215) 昆布丸(215) 黄芪丸(215)	
沙参丸(215) 二气丸(215) 木香丸(216)	
巴戟散(216) 楝实散(216) 葫芦巴煮散(216)	
葫芦巴丸(216) 茴香子散(216) 芫花丸(216)	
应痛丸(216) 吴茱萸丸(216) 乌头散(216)	
川乌头丸(216)	
卒疽	216
蜀椒散(217) 茱萸汤(217) 四味当归汤(217)	
干姜汤(217) 茴香煮散(217) 木香丸(217)	
姜术丸(217)	
阴疽肿缩	217
黄连丸(217) 硃砂丸(217) 槐子丸(217)	
葛苳熨方(217) 雄黄洗方(218) 车前子涂	
方(218) 蔓菁散(218)	
阴卒肿痛	218
鸡翎散(218) 雄黄淋洗方(218) 黑豆熨	
方(218)	
控辜	218

茴香子散(218) 楝实散(218) 木香散(218)	
吴茱萸散(218) 延胡索丸(219) 木香丸(219)	
丁香丸(219) 硃砂丸(219) 乌药散(219)	
乳香丸(219) 楝实丸(219)	
拔粹方	219
失笑散(219) 海蛤丸(219)	
医方大成	220
阴癰	220
茱萸内消丸(220) 三茱丸(220)	
永类铃方	220
杂病阴肿	220
寿域神方	220
下部	220
卫生易简方	221
阴癰	221
备预百要方	222
阴癰	222
阴癰针灸	222
千金方	222
阴癰	222
得效方	222
阴癰	222
肘后方	223
灸癰	223
诸痹门	223
三因方	223
叙痹论	223
严氏济生方	223
五痹论治	223
儒门事亲	224
十形三疗	224
湿痹	224
治法杂论	225
医方大成	226
五痹	226
永类铃方	226
五痹	226
玉机微义	226
痹证	226

内经叙痹	226
脉法	226
论痹证所因不同	227
论痹因虚所致	227
三因方	227
合痹治法	227
附子汤(227) 黄耆五物汤(228) 黄耆酒(228)	
严氏济生方	228
蠲痹汤(228) 黄耆酒(228) 防风汤(228)	
茯苓汤(228)	
得效方	229
诸痹	229
附子汤(229) 乌头汤(229) 理中汤(229)	
黄耆酒(229) 苍耳散(229) 五积散(229)	
茯苓汤(229) 三痹汤(229) 羚羊角汤(229)	
升麻汤(229)	
医方大成	229
五痹汤(229) 附子八物汤(229) 乌头汤(229)	
芎附散(229) 羌活汤(230) 虎骨散(230)	
增损续断丸(230) 续断丸(230)	
南北经验方	230
防风汤(230) 茯苓汤(230) 茯苓川芎汤(230)	
袖珍方	230
舒筋散(230)	
玉机微义	231
痹证	231
温经胜湿之剂	231
附子汤(231)	
疏风养血之剂	231
黄耆五物汤(231) 蠲痹汤(231) 黄耆酒(231)	
防风汤(231) 独活寄生汤(231)	
治痰饮之剂	231
茯苓汤(231)	
卫生易简方	231
五痹	231
诸痹食治	232
神巧万全方	232
薏苡仁粥(232)	
得效方	232

薏苡粥(232)	
心腹痛门一 (原书卷之九十二)	233
巢氏病源	233
心痛候	233
久腹痛候	233
心腹痛候	233
久心腹痛候	233
卒苦烦满叉胸胁痛欲死候	233
胁痛候	233
千金方	234
心腹痛	234
胸痹	234
和剂指南	234
三因方	234
九痛叙论	234
外所因心痛证治	235
内所因心痛证治	235
不内外因心痛证	235
神巧万全方	235
心痛方论	235
直指方	236
心疼方论	236
严氏济生方	236
心痛论治	236
严氏济生续方	236
心痛评治	236
胁痛评治	236
管见大全良方	237
九种心痛证治	237
胁肋刺痛证治	237
十形三疗	237
心痛	237
东垣试效方	237
心胃及腹中诸痛论	237
澹寮方	238
心腹痛	238
医方大成	238
心痛	238
永类铃方	239

心痛	239
杂病胁痛	240
玉机微义	240
腹痛	240
内经叙腹痛所因	240
脉法	240
论伤寒腹痛	240
论腹痛为阴毒所致	240
论腹痛属热	240
论腹痛属血	241
论腹痛为疝所致	241
论腹痛为泻痢	241
论腹痛为积聚所致	241
论腹痛为肠痛所致	241
论治腹痛大法	241
心痛	241
诸经叙心痛所因	241
脉法	241
论心痛有热厥寒厥不同	241
论心痛分三因	241
金匱方	242
胸痹心痛短气病脉证治	242
栝蒌薤白白酒汤(242) 栝蒌薤白半夏汤(242)	
枳实薤白桂枝汤(242) 人参汤(243) 茯苓杏仁甘草汤(243) 橘枳姜汤(243) 薏苡附子散(243) 桂姜枳实汤(243) 赤石脂丸(243)	
九痛丸(243)	
千金方	244
心腹痛	244
桂心三物汤(244) 乌头丸(244) 五辛汤(245)	
犀角丸(245) 高良姜汤(245) 当归汤(245)	
温中当归汤(246) 羊肉当归汤(246) 温脾汤(246) 生姜汤(246) 熨蒸法(246) 增损当归汤(246)	
胸痹	246
栝蒌汤(246) 治中汤(246) 通气汤(246)	
细辛散(247) 蜀椒散(247) 前胡汤(247)	
熨背散(247) 下气汤(247) 槟榔汤(247)	
千金月令	247

海上仙方	248
心头痛	248
圣惠方	248
治九种心痛诸方	248
沉香散(248) 桂心散(248) 当归散(248)	
诃黎勒丸(248) 沉香丸(248) 附子丸(248)	
治卒心痛诸方	249
麝香散(249) 吴茱萸丸(249)	
治诸虫心痛诸方	250
当归散(250) 石榴皮散(250) 桑白皮散(250)	
雷丸散(250) 鹤虱丸(250) 槟榔丸(250)	
治冷气心腹痛诸方	251
桔梗散(251) 木香散(251) 高良姜散(251)	
当归散(251) 桂心散(251) 桃仁散(251)	
槟榔散(251) 荜茇散(251) 麝香丸(252)	
内炙丸(252) 阿魏丸(252)	
治心腹痛胀满诸方	252
前胡散(252) 诃黎勒散(252) 厚朴散(252)	
当归散(252) 桔梗散(253) 木香丸(253)	
赤芍药丸(253)	
治久心痛诸方	253
川椒散(253) 犀角丸(253) 木香丸(253)	
艾煎丸(253)	
治恶症心痛诸方	254
鬼箭羽散(254) 木香散(254) 犀角散(254)	
槟榔散(254) 当归散(254) 消石丸(254)	
治中恶心痛诸方	254
大黄散(254) 沉香散(255) 犀角散(255)	
雄黄散(255) 白芥子丸(255)	
治心痛多唾诸方	255
前胡散(255) 人参散(255) 白术散(255)	
木香散(255) 人参丸(256) 干姜丸(256)	
治心背彻痛诸方	256
吴茱萸散(256) 木香丸(256) 川椒丸(256)	
治心痛不能饮食诸方	256
高良姜散(256) 厚朴散(256) 荜澄茄散(257)	
人参散(257) 木香散(257) 丁香丸(257)	
木香丸(257) 人参丸(257)	
治心悬急懊痛诸方	257

木香散(257) 郁金饮子(257) 桂心散(258)	
沉香散(258) 槟榔丸(258)	
治心腹相引痛诸方	258
当归散(258) 丁香散(258) 吴茱萸散(258)	
诃黎勒丸(258)	
治腹痛诸方	259
当归散(259) 白豆蔻散(259) 青橘皮散(259)	
吴茱萸散(259) 红豆蔻丸(259)	
治胸胁痛诸方	259
桂心散(260) 桔梗散(260) 半夏散(260)	
桃仁丸(260) 木香丸(260)	
治胸痹诸方	260
利膈散(260) 麝香丸(261)	
治胸痹噎塞诸方	261
半夏散(261) 吴茱萸散(261) 木香散(261)	
射干散(261) 昆布丸(262)	
治胸痹心下坚痞缓急诸方	262
薏苡仁散(262)	
治胸痹心背痛诸方	262
吴茱萸散(262)	
治心痹诸方	263
木香散(263) 青橘皮丸(263)	
四时纂要	264
心痛药(264)	
和剂局方	264
备急丸(264)	
心腹痛门二 附胸胁痛 (原书卷之九十三)	265
大本本草	265
厚朴七物汤(265)	
三因方	266
胸痞证治	266
枳实丸(266) 橘皮生姜汤(266) 梔子汤(266)	
三因心痛总治	266
蜜附汤(266) 麻黄桂枝汤(266) 加味小建	
中汤(266) 鸡舌香散(266) 诃子散(266)	
苏合香丸(266) 撞气阿魏丸(267) 仓卒	
散(267) 失笑散(267)	
神巧万全方	267
丁香丸(267)	

助道方	267
治脾肾虚冷气冲心	267
治脾伤并腹痛	267
治脾肾虚寒证	268
是斋医方	268
心疾 脾疾	268
香附散(268) 姜橘丸(268) 紫沉煎丸(268)	
立应散(268) 学究丸(269) 手拈散(269)	
腹痛	269
桂香散(269) 玉抱肚(269) 茴香煎丸(270)	
蒜红丸(270) 五香触痛丸(270)	
琐碎录	270
治心痛方	270
易简方	270
建中汤(270)	
直指方	271
心疼证治	271
沉麝丸(271) 七气汤(271) 沉香降气汤(271)	
大沉香丸(271) 苏合香丸(271) 桂枝四七	
汤(271) 胜金散(271) 灵脂酒(271) 生地	
黄膏(271) 灵砂丹(271) 姜桂饮(271) 生	
姜枳壳汤(272) 拈痛丸(272)	
严氏济生方	272
加味七气汤(272) 愈痛散(272) 茺萸散(272)	
烧脾散(272)	
严氏济生续方	272
胁痛评治	272
枳芎散(272) 推气散(272) 神保丸(272)	
肥气丸(273) 息贲汤(273)	
东垣试效方	273
心胃及腹中诸痛	273
草豆蔻丸(273) 姜附御寒汤(273) 麻黄豆	
蔻丸(274) 益智和中丸(274) 益智调中	
汤(274)	
得效方	275
心痛	275
蜜附汤(275) 分心气饮(275) 加味麻黄	
汤(275) 加味四七汤(275) 七气汤(275)	
沉香降气汤(275) 分心气饮(275) 香苏	

散(275) 感应丸(275) 气针丸(275) 通心
饮(275) 却痛散(275) 紫沉煎丸(275) 加
味小建中汤(275) 鸡舌香散(275) 玄胡索
散(275) 木香匀气散(275) 苏合香丸(275)
仓卒散(275) 茺萸散(275) 手拈散(276)
香附散(276) 诃子散(276) 九痛丸(276)
撞气阿魏丸(276) 失笑散(276) 浮椒丸(276)
附术汤(276) 九气汤(276) 三和散(276)
神保丸(276) 夺命抽刀散(276) 参术散(276)
加味乌沉汤(276) 大理中丸(276) 神效
散(276) 茴姜汤(277)
胁痛 277
小柴胡汤(277) 神保丸(277) 枳壳煮散(277)
推气散(277) 枳芎散(277) 枳壳散(277)
腹痛 277
胃风汤(277) 五积散(277) 香薷散(277)
香苏散(277) 四顺清凉饮(277) 椒附丸(277)
蟠葱散(278) 嘉禾散(278) 木香匀气散(278)
木香流气饮(278) 香苏散(278) 神保丸(278)
化虫丸(278) 当归建中汤(278) 小理中
丸(278) 神保丸(278)
澹轩方 279
心痛 279
虫心痛 279
脾痛 279
心脾痛 279
心疼 279
肘后方 279
治卒心痛方 279
治卒腹痛方 280
玉粉丹(281)
治心腹俱痛方 281
治卒患胸痹痛方 281
澹寮方 282
真圣丸(282) 黑金散(282) 大已寒丸(282)
鸡舌香散(282) 平胃散(282)
卫生宝鉴 283
心胃痛及腹中痛 283
丁香止痛散(283) 失笑散(283) 二姜丸(283)

益智散(283) 茺萸丸(283)
胃脘当心而痛治验 283
扶阳助胃汤(283)
圣济总录 284
心腹痛 284
黄耆汤(284) 独活汤(284) 当归汤(284)
桔梗散(284) 丁香汤(284) 厚朴汤(284)
半夏补心汤(284) 沉麝丸(284) 调中丸(284)
芎藭散(284) 小建中汤(285) 桂朴散(285)
心腹卒胀痛 285
高良姜汤(285) 半夏汤(285) 当归汤(285)
厚朴汤(285) 吴茺萸丸(285) 枳实散(285)
柴胡汤(285) 槟榔汤(285)
腹痛 286
人参汤(286) 当归汤(286) 芎藭汤(286)
高良姜汤(286) 人参丸(286) 赤石脂丸(286)
四物加黄耆芍药汤(286) 四物当归汤(286)
安息香丸(286)
腹内结强 286
槟榔丸(286) 磨滞丸(287) 丁香皮煮散(287)
白术散(287) 木香丸(287) 青橘煮散(287)
丁香丸(287) 平胃丸(287)
胁肋痛 287
大黄附子汤(287) 桂心丸(287) 当归汤(288)
备急四神丸(288) 槟榔丸(288) 革澄茄
汤(288)
胁痛烦满 288
木香汤(288) 革澄茄丸(288) 乌药汤(288)
木香丸(288) 白术丸(288) 木香汤(289)
拔粹方 289
心痛证 289
金铃子散(289) 藁本汤(289) 术附汤(289)
瑞竹堂方 289
心气痛 289
没药玄胡散(289) 应痛丸(289) 蚕沙散(289)
医方大成 290
心痛 290
妙香散(290) 降心丹(290) 平补镇心丹(290)
宁志膏(290) 十四友丸(290) 茯苓补心

汤(290) 灵砂宁志丸(290) 十补汤(291)	
双补丸(291) 育神散(291) 龙齿汤(291)	
定心汤(291) 玉匱丸(291) 雄朱丸(291)	
人参固本丸(291) 镇心爽神汤(292) 辰砂	
远志丸(292) 益荣汤(292) 龙齿丹(292)	
茯苓饮子(292) 远志丸(292) 补心丸(293)	
心丹(293) 引神归舍丹(293) 补心神效	
丸(293) 归脾汤(293)	
南北经验方	294
心痛	294
八物定志丸(294) 没药散(294)	
袖珍方	294
心痛	294
三皮汤(294) 槟榔散(294) 妙应丸(294)	
茯神汤(294)	
永类铃方	295
心痛	295
撞气阿魏丸(295) 惊气丸(295) 寿星丸(295)	
定志丸(295) 茺萸散(295) 补脾散(295)	
胁痛	295
芎藭汤(295) 枳实散(295) 薏苡仁丸(295)	
分气紫苏汤(295) 异香散(296) 木通散(296)	
三腕散(296)	
心腹痛门三 附胸胁痛 (原书卷之九十四)	297
经验良方	297
心腹	297
二香散(297) 乳蛭散(297) 暖胃散(297)	
应痛散(297) 建脾散(297) 桂香散(297)	
正本丸(298) 保寿丸(298) 快膈汤(298)	
心腹气痛	298
香橘丸(298) 感应丸(298) 镇心丹(299)	
烟霞圣效方	299
心腹疼痛	299
夺命散(299) 救苦散(299) 白云散(299)	
槟榔丸(299)	
寿亲养老书	299
应痛丸(299)	
神效名方	300
心气疼痛	300

山居四要	300
心疼	300
新效方	300
事林广记	300
急救仙方	300
玉机微义	301
腹痛	301
温散之剂	301
桂枝加芍药汤(301) 理中丸(301) 小建中	
汤(301) 真武汤(301) 四逆汤(301) 霹雳	
散(301) 当归四逆汤(301)	
疏下之剂	301
桂枝加大黄汤(301) 大陷胸汤(301) 大承	
气汤(301)	
和解之剂	301
黄连汤(301) 芍药甘草汤(301) 加减小柴	
胡汤(301) 四逆散(301) 黄芩芍药汤(301)	
杂方	302
四物苦楝汤(302) 酒煮当归丸(302) 增损	
当归丸(302) 苦楝丸(302) 熨法(302) 回	
阳丹(302)	
心痛	302
治寒之剂	302
赤石脂丸(302) 九痛丸(302) 仓卒散(302)	
术附汤(302) 神砂一粒丹(302) 藁本汤(302)	
麻黄豆蔻丸(302)	
治热之剂	302
大陷胸汤(302) 金铃子散(302) 应痛丸(302)	
调血之剂	302
四神汤(302) 愈痛散(302)	
理气之剂	303
苏合香丸(303) 立应散(303) 加味七气汤(303)	
却痛散(303) 手拈散(303) 没药散(303)	
消导之剂	303
厚朴丸(303) 姜橘丸(303) 感应丸(303)	
治虫之剂	303
集效丸(303)	
杂方	303
臞仙活人心	303

神灵丹 (303)	
寿域神方	303
心痛部	303
腹痛部	304
胁部	304
卫生易简方	304
心痛	304
金匱钩玄	305
心痛	305
草豆蔻丸 (306)	
胁痛	306
当归龙胆丸 (306)	
腹痛	306
御医撮要	307
五京丸 (307)	
备预百要方	307
心腹痛腰膈病等方	307
简奇方	307
神仙珍珠散 (307)	
心腹痛食治	308
食医心鉴	308
论心腹冷痛食治诸方	308
桃仁粥 (308) 高良姜粥 (308) 紫苏子粥 (308)	
荳蔻粥 (308)	
圣惠方	308
食治心腹痛诸方	308
桃仁粥 (308) 荳蔻粥 (308) 吴茱萸粥 (309)	
高良姜粥 (309) 紫苏粥 (309)	
神巧万全方	309
食治法	309
桃仁粥 (309)	
寿亲养老书	309
食治冷气诸方	309
桃仁粥 (309) 茱萸饮 (309) 桂心酒 (309)	
紫苏粥 (309) 盐汤 (309) 椒面饅饅 (309)	
姜橘皮汤 (309) 高良姜粥 (310) 荳蔻粥 (310)	
干姜酒 (310)	
心腹痛针灸	310
千金方	310

心腹痛	310
肘后方	310
卒心痛	310
琐碎录	310
心痛	310
神巧万全方	310
心痛	310
寿域神方	311
腹痛	311
心腹痛导引	311
巢氏病源	311
腹痛候	311
心腹痛候	311
胁痛候	311
腰脚门— 附胁	311
巢氏病源	311
腰背病诸候	311
腰痛不得俯仰候	311
背偻候	312
千金方	312
腰痛	312
三因方	312
腰痛叙论	312
外因腰痛论	312
内因腰痛论	312
不内外因腰痛论	312
神巧万全方	313
腰脚方论	313
直指方	313
腰痛方论	313
严氏济生方	313
腰痛论	313
严氏济生续方	313
腰痛评治	313
治病百法	314
腰痛气刺	314
十形三疗	314
腰胯痛	314
因寒腰强不能屈伸	315

东垣试效方	315
腰痛论	315
澹寮方	315
腰痛	315
医方大成	316
腰胁痛	316
永类铃方	316
杂病腰痛	316
玉机微义	316
腰痛	316
内经叙诸经腰痛	316
脉法	317
论腰痛宜刺	317
论腰痛宜下	317
论腰痛分三因	317
千金方	317
腰痛	317
杜仲酒(317) 肾著汤(318) 肾著散(318)	
杜仲丸(318) 丹参丸(318) 独活寄生汤(319)	
千金月令	319
圣惠方	319
治五种腰痛诸方	319
附子散(319) 桑寄生散(320) 杜仲丸(320)	
鹿角丸(320) 钟乳丸(320) 桂心丸(320)	
狗脊丸(320) 萆薢浸酒(320) 钟乳散(320)	
摩腰丸(321) 摩腰散(321) 鹿角霜(321)	
治风湿腰痛诸方	321
独活散(321) 天雄丸(321) 虎骨丸(321)	
椒红丸(322) 四神丹(322) 黑豆浸酒(322)	
五加皮浸酒(322) 牛蒡浸酒(322) 巴戟浸酒(322) 石斛浸酒(323)	
治久腰痛诸方	323
牛膝散(323) 威灵仙散(323) 沉香丸(323)	
钟乳丸(323) 鹿茸丸(323) 附子丸(324)	
治卒腰痛诸方	324
桂心散(324) 杜仲散(324) 熨法(324)	
治腰痛强直不能俯仰诸方	325
独活散(325) 附子散(325) 五加皮散(325)	
郁李仁散(325) 萆薢散(325) 牛膝丸(325)	

杜仲丸(325) 石斛丸(325) 天雄酒(325)	
茵芋浸酒(326) 摩腰丸(326) 吴茱萸丸(326)	
腰脚门二 附肋 (原书卷之九十五)	327
圣惠方二	327
治肾著腰痛诸方	327
甘草散(327) 桂心散(327) 牛膝散(327)	
磁石散(327)	
治肾腰诸方	327
槟榔散(328) 大腹皮散(328) 桑寄生散(328)	
杜仲散(328) 槟榔丸(328)	
治腰脚冷痹诸方	329
牛膝散(329) 羌活散(329) 仙灵脾散(329)	
独活散(330) 桂心丸(330) 萆薢丸(330)	
治腰脚疼痛诸方	330
独活散(330) 威灵仙散(330) 夜合花丸(330)	
牛膝丸(330) 大黄丸(331) 牛膝浸酒(331)	
地黄酒(331) 威灵仙散(331) 五生膏(331)	
治腰脚疼痛挛急不得屈伸诸方	331
羚羊角散(332) 桑根白皮散(332) 萆薢丸(332)	
牛膝丸(332) 蛇床子浸浴方(332)	
治腰胯疼痛诸方	333
独活散(333) 虎骨散(333) 熟地黄散(333)	
狗脊丸(333) 牛膝丸(333) 木香丸(333)	
萆薢丸(333) 巴戟丸(334)	
和剂局方	334
神应丸(334)	
大全本草	334
通灵玉粉散(334) 补肾汤(335)	
三因方	335
腰痛治法	335
独活寄生汤(335) 小续命汤(336) 牛膝酒(336)	
杜仲酒(336) 鹿角丸(336) 安肾丸(336)	
青娥丸(336) 立安丸(336) 五积散(337)	
熟大黄汤(337) 橘子酒(337) 桃仁酒(337)	
神巧万全方	337
鹿角丸(337) 虎骨散(337) 牛膝丸(337)	
乌头散(338) 木瓜丸(338)	
助道方	338

治老人腰腿脚疼病	338
是斋医方	338
腰痛	338
舒筋散(338) 白术散(338) 杜仲散(338)	
鹿茸丸(338) 补髓丹(339) 养肾散(339)	
琐碎录	339
简易方	339
独活寄生汤(339) 青娥丸(339) 补骨脂散(340)	
升朝散(340) 养肾散(340)	
直指方	340
腰痛证治	340
安肾丸(340) 生附汤(340) 姜附汤(341)	
甘豆汤(341) 沉麝丸(341) 人参顺气散(341)	
乌药顺气散(341) 木香流气饮(341) 肾著汤(341)	
乳香趁痛散(341) 茴香酒(341)	
七气汤(341) 麝香鹿茸丸(341) 八味丸(341)	
十补汤(341) 青娥丸(341) 调肝散(341)	
沉香降气汤(341) 橘香丸(341)	
朱氏集验方	342
腰痛	342
破故丸(342) 术附汤(342) 桂附丸(342)	
川乌丸(342) 神妙丸(342) 银河丸(342)	
趁痛丸(342) 牵牛散(342)	
严氏济生方	342
腰痛	342
附术汤(342) 独活寄生汤(342) 小七香丸(342)	
二至丸(342)	
严氏济生续方	343
庵菴丸(343) 立安散(343)	
易简方	343
渗湿汤(343) 牛黄白术丸(343)	
东垣试效方	343
川芎肉桂汤(343) 独活汤(343) 麻黄复煎散(344)	
苍术复煎散(344) 苍术汤(344)	
羌活汤(344) 破血散痛汤(344) 地龙散(344)	
羌活苍术汤(344) 健步丸(345) 趁痛丸(345)	
麻黄苍术汤(345) 补益肾肝丸(345)	
兰室秘藏	345
腰痛	345

拈痛汤(345)	
御药院方	345
摩腰丹(345) 白蒺藜散(345) 熨烙当归散(345)	
金刚骨丸(346) 木瓜丸(346)	
得效方	346
腰痛	346
独活寄生汤(346) 败毒散(346) 小七香丸(346)	
安肾丸(346) 青娥丸(346) 八味丸(346)	
牵牛丸(346) 趁痛丸(346) 趁痛丸(347)	
澹轩方	347
腰痛	347
寒湿腰痛	347
闪肭腰痛	347
肘后方	347
治卒患腰胁痛诸方	347
卫生宝鉴	348
诸腰痛筋骨冷疼	348
木瓜虎骨丸(348) 苍葱丸(348) 活血应痛丸(349)	
左经丸(349) 乌灵丸(349) 克效饼子(349)	
薏苡仁汤(349) 防己黄芪汤(349)	
拔粹方	349
如神汤(349) 独活汤(349)	
王氏集验方	350
治腰脚	350
神乌丸(350) 石南丸(350) 驱风丹(350)	
如神丸(350) 石南丸(350) 神乌丸(350)	
医方大成	350
腰胁痛	350
芎葛汤(350) 枳实散(351) 薏苡仁丸(351)	
推气散(351) 枳芎散(351) 分气紫苏汤(351)	
异香散(351)	
袖珍方	351
腰胁痛	351
枳壳煮散(351) 聚气汤(351) 虎骨木瓜丸(352)	
速效散(352) 通气防风汤(352)	
当归拈痛汤(352) 加减当归饮子(352) 人参益肺散(352)	
舒经汤(352)	
永类铃方	353
腰痛	353

二香五子三茱丸(353)	
经验秘方	353
腰疼	353
复春丹(353) 血竭丸(353) 加减愈风汤(353)	
经验良方	353
腰脚	353
附牛丸(353) 威灵仙丸(354) 三圣散(354)	
除湿丹(354) 消毒膏(354) 木瓜吴茱萸汤(354) 二仙散(354) 苍术丸(355) 虎骨酒(355) 摄风酒(355) 小续命丸(355) 应痛丸(355)	
神效名方	356
诸腰脚疼痛	356
皂角膏(356) 牛黄白术丸(356)	
山居四要	356
腿足	356
急救仙方	356
换骨丹(356) 活络丹(356)	
秘传外科	357
玉机微义	357
腰痛	357
治风之剂	357
小续命汤(357) 独活寄生汤(357) 牛膝酒(357)	
治寒湿之剂	357
术附汤(357) 肾著汤(357)	
治风寒湿之剂	357
五积散(357) 川芎肉桂汤(357) 麻黄苍术汤(357)	
治湿热之剂	357
独活汤(357) 苍术汤(357) 健步丸(357)	
攻下之剂	357
熟大黄汤(357) 益肾散(357)	
理气之剂	357
小七香丸(357) 枳壳汤(357)	
理血之剂	358
加味四物汤(358) 地龙散(358)	
通关节之剂	358
庵蓂丸(358) 趁痛丸(358)	

补剂	358
青娥丸(358) 黄芪建中汤(358) 安肾丸(358)	
补髓丹(358) 摩腰膏(358)	
腰脚门三 附肋(原书卷之九十六)	359
寿域神方	359
腰部	359
腿部	359
卫生易简方	359
腰胁痛	359
金匱钩玄	360
腰痛	360
御医撮要	360
肉苁蓉丸(360) 补骨脂丸(360) 熟乾地黄丸(361)	
备预百要方	361
腰脚食治	361
圣惠方	361
食治腰脚疼痛诸方	361
羊脊骨羹(361) 猪肚炙(361) 豉酒(361)	
桂心酒粥(361) 牛膝叶粥(361) 梅实仁粥(362) 婆罗粥(362) 羊肾馄饨(362) 羊脊骨羹(362)	
神巧万全方	362
药髓饼子(362)	
肘后方	362
腰脚禁忌	363
巢氏病源	363
腰痛候	363
千金月令	363
大全本草	363
腰脚针灸	363
神巧万全方	363
腰脚痛	363
肘后方	363
治卒患腰胁痛诸方	363
腰脚导引	364
巢氏病源	364
腰痛候	364
腰痛不得俯仰候	364

胁痛候	364
千金方	364
脚气门	365
巢氏病源	365
脚气病诸候	365
脚气缓弱候	365
脚气痹弱候	365
脚气痹挛候	365
脚气风经五脏惊悸候	365
千金方	366
论风毒状	366
论得已便令人觉不	366
论风毒相貌	366
论得之所由	366
论冷热不同	367
论因脚气续生诸病	367
论须疗缓急	367
论虚实可服药不可服药	367
论看病问疾人	367
论脉候法	367
论肿不肿	367
论差能治者几日可瘥	367
论服汤药色目	368
圣惠方	368
脚气论	368
脚气诊脉诀	369
脚气所中处论	369
脚气兼诸病论	369
脚气补泻论	369
脚气虚实调养论	369
脚气灸法论	370
和剂指南	370
论风湿脚气候	370
论干湿脚气	370
三因方	370
叙脚气论	370
叙千金论	371
脚气脉证	371
神巧万全方	371

脚气方论	371
直指方	371
脚气方论	371
严氏济生方	372
脚气论治	372
严氏济生续方	372
脚气评治	372
管见大全良方	373
脚气证治	373
卫生宝鉴	373
北方下疳脚气论	373
澹寮方	374
脚气	374
医方集成	374
脚气	374
永类铃方	375
杂病脚气	375
经验秘方	376
脚气论	376
玉机微义	376
脚气	376
辨南方脚气所得之由	376
辨北方脚气所得之由	376
论脚气脉证	377
论脚气主于水湿	377
论江东岭南瘴毒为脚气	377
论脚气似伤寒	377
论南方脚气病禁	377
论脚气疏下	378
论脚气洗渫	378
千金方	378
汤液	378
竹沥汤(378) 大竹沥汤(378) 竹沥汤(378)	
麻黄汤(378) 独活汤(378) 兼补厚朴汤(379)	
风引独活汤(379) 防风散(379) 独活汤(379)	
越婢汤(379) 风引汤(379) 大鳖甲汤(379)	
小鳖甲汤(379) 风缓汤(380) 犀角旋复花	
汤(380) 大犀角汤(380) 犀角麻黄汤(380)	
茺莢汤(380) 小风引汤(381) 四物附子	

汤(381) 增损肾沥汤(381) 石膏汤(381)
 半夏汤(381) 乌头汤(381) 追毒汤(381)
 风缓汤(382) 紫苏子汤(382) 附子汤(382)
 防风汤(382) 甘草汤(382) 恒山甘草汤(382)
 丹参牛膝煮散(382)
 诸散383
 八风散(383) 大八风散(383) 内补石斛秦
 艽散(383) 秦艽散(383) 石斛万病散(384)
 茱萸散(384)
 酒醴384
 石斛酒(384) 乌麻酒(384) 钟乳酒(384)
 枸杞菖蒲酒(384) 虎骨酒(384) 蓼酒(384)
 小黄芪酒(384) 黄芪酒(385) 茵芋酒(385)
 大金牙酒(385) 钟乳酒(385) 秦艽酒(385)
 术膏酒(385) 松叶酒(386) 侧子酒(386)
 千金月令386
 大麻丸(386) 豉酒(387) 茱萸散(387)
 圣惠方一387
 治脚气缓弱诸方387
 羚羊角散(387) 麻黄散(388) 独活散(388)
 天雄散(388) 汉防己散(388) 牛膝丸(388)
 石斛丸(389)
 脚气门二 (原书卷之九十七)390
 圣惠方二390
 治脚气痹挛诸方390
 大续命汤(390) 小续命汤(390) 大风引
 汤(390) 小风引汤(391) 大竹沥汤(391)
 越婢汤(391) 秦艽散(391) 汉防己散(391)
 独活散(391) 薏苡仁散(391) 松节浸酒(391)
 芎藭丸(392) 薏苡仁丸(392) 石斛浸酒(392)
 治风毒脚气言语謇涩诸方392
 升麻散(392) 麻黄散(392) 萎蕤散(392)
 独活散(393) 羚羊角散(393)
 治脚气疼痛皮肤不仁诸方393
 独活散(393) 沉香散(393) 海桐皮散(393)
 大腹皮散(393) 犀角散(393) 葶藶散(394)
 防风丸(394)
 治乾脚气诸方394
 生干地黄丸(394) 旋复花散(394) 紫苏

散(394) 诃黎勒丸(394)
 治湿脚气诸方395
 陈橘皮散(395) 汉防己散(395) 桑根白皮
 散(395) 紫苏散(395) 槟榔散(395) 木瓜
 散(395) 乌药散(396) 木香丸(396) 诃黎
 勒散(396) 木瓜丸(396) 桃花散(396)
 治脚气痰壅头痛诸方396
 半夏散(396) 细辛散(397) 旋复花散(397)
 紫苏散(397) 荆芥散(397)
 治脚气上气诸方397
 紫苏散(397) 桑根白皮散(397) 诃黎勒散(397)
 治脚气冲心烦闷诸方398
 犀角散(398) 羚羊角散(398) 沉香散(398)
 槟榔散(398)
 治脚气呕逆诸方399
 半夏散(399) 草豆蔻散(399) 人参散(399)
 诃黎勒散(399) 茯苓散(399) 紫苏散(399)
 治脚气肿满诸方400
 汉防己散(400) 槟榔散(400) 大腹皮散(400)
 赤茯苓散(400) 羚羊角散(400) 木通散(400)
 治脚气春夏防发诸方401
 槟榔散(401) 犀角散(401) 沉香散(401)
 枳壳散(401) 大腹皮散(401) 羌活散(401)
 木瓜散(401) 石斛丸(402)
 治江东岭南瘴毒脚气诸方402
 五加皮散(402) 大鳖甲汤(402) 小鳖甲
 汤(402) 升麻散(403) 知母散(403) 猪苓
 散(403) 大麻仁散(403) 犀角散(403) 生
 干地黄浸酒(403) 豉酒(404)
 治服乳石人脚气发动诸方404
 犀角散(404) 柴胡散(404) 大青散(404)
 治脚气大小便秘涩诸方404
 麦门冬散(404) 泽泻散(404) 槟榔丸(405)
 治脚气脚上生风毒疮诸方405
 犀角散(405) 秦艽散(405) 漏芦丸(405)
 治脚气浸酒诸方406
 金牙酒(406) 侧子酒(406) 独活酒(406)
 薏苡仁酒(406) 松节酒(406) 酸枣仁酒(406)
 五加皮酒(406) 生乾地黄酒(406) 附子

酒(407)	
治脚气摩风毒膏药诸方	407
野葛膏(407) 蕤草膏(407) 丹参膏(407)	
汉防己膏(407) 附子膏(407)	
治脚气淋蘼诸方	407
淋蘼药(408)	
大全本草	409
杉木汤(409)	
三因方	409
叙太阳经脚气证	409
太阳经脚气治法	409
麻黄左经汤(409)	
阳明经脚气证	409
阳明经脚气治法	410
大黄左经汤(410) 荷叶藭本汤(410)	
少阳经脚气证	410
少阳经脚气治法	410
半夏左经汤(410)	
料简三阳并合脚气	410
三阳并合脚气证治	410
大料神秘左经汤(410) 加味败毒散(411)	
太阴经脚气证治	411
六物附子汤(411)	
少阴经脚气证治	411
八味丸(411)	
厥阴经脚气证	411
神应养真丹(411)	
料简三阴并合脚气	411
三阴并合脚气治法	412
抱龙丸(412) 川膝煎(412) 十全丹(412)	
乳香宣经丸(412) 大犀角丸(412) 四蒸木 瓜丸(412) 连毒汤(413)	
脚气总治	413
乌药平气汤(413) 紫苏子汤(413) 木瓜牛 膝丸(413) 茺萸丸(413) 黑附丸(413) 木 通散(414) 白皮小豆散(414) 胜骏圆(414) 换腿丸(414)	
助道方	414
治老人病脚气	414

治久患脚气腿膝疼痛	415
是斋医方	415
脚气	415
六味汤(415) 五积散(415) 立效丹(415)	
四味理中丸(415) 增爱丸(415) 养肾散(415)	
四物汤(416) 鹿茸丸(417) 仙水木瓜丸(417)	
琐碎录	417
脚气方	417
直指方	417
脚气证治	417
二十四味轻脚丸(417) 木瓜散(417) 降气 汤(417) 槟榔散(418) 排风汤(418) 生木 瓜丸(418) 五积散(418) 止呕汤(418) 槟 榔一物汤(418) 海桐皮酒(418) 杉节汤(418) 三和散(418) 流气散(418) 分气紫苏饮(418) 乌药顺气散(418) 枳壳散(418) 脾约丸(418) · 大黄汤(418) 追风毒铤散(418) 败毒散(418) 竹茹汤(418) 木香饮(418) 降气汤(418) 养正丹(418) 流气饮(419) 椒瓜丸(419) 干姜甘草汤(419) 香薷铤散(419) 独活寄 生汤(419) 石南丸(419) 加剂除湿汤(419) 五苓散(419) 换腿丸(419) 独活汤(419) 活血应痛丸(419) 不老地仙丹(419) 乌蛇 丸(420) 慈济丸(420) 四斤丸(420) 大流 气饮(420) 虎骨散(420) 金液丹(420) 二 陈汤(420)	
脚气门三 (原书卷之九十八)	421
朱氏集验方	421
脚气	421
五圣散(421) 驱风丹(421) 乳香应痛丸(421)	
败毒散(422) 地龙丸(422) 牛膝丸(423)	
地仙丹(423) 独胜散(423) 三香散(423)	
七圣散(423) 牛膝汤(423) 赤小豆圆(423)	
草乌丸(423) 飞步丸(423) 如神汤(423)	
木瓜丸(424) 香蝎丸(424) 虎骨丸(424)	
秘传循经圆(424) 循络丸(424) 独活散(424)	
神效丸(424) 地黄汤(424) 加味火炊丸(424)	
萆薢散(424) 鸡鸣散(424) 三皮散(425)	
乌灵圆(425) 橘子仁汤(425) 乌药丸(425)	

木瓜败毒散(425) 去杖汤(425) 平胃散(425)
 苍芎千里饮(425) 木香散(426) 四制丸(426)
 严氏济生方426
 脚气426
 独活寄生汤(426) 槟榔汤(426) 大腹皮散(426) 神乌丸(426)
 严氏济生续方427
 加减槟榔汤(427) 加味四斤丸(427)
 御药院方427
 槟榔汤(427)
 得效方427
 脚气427
 二香散(427) 苏积散(427) 加味独活寄生汤(427) 蝎乌散(427) 应痛丸(428) 二仙散(428) 卷柏散(428) 换腿丸(428) 木瓜茱萸汤(428) 三将军丸(428) 杉木节汤(428) 木瓜牛膝丸(428) 苍术散(429) 透骨丹(429) 乌药酒(429) 三和散(429) 术附汤(429) 败毒散(429) 淋洗方(429)
 澹轩方430
 脚气430
 湿脚气430
 肘后方430
 治风毒脚弱痹满上气方430
 独活酒(430)
 澹寮方431
 脚气431
 夜叉丸(431) 全蝎丸(431) 皂角膏(431) 五枝汤(431) 五兽三厘丹(432) 五斤丸(432) 舒经汤(432) 三圣散(433)
 卫生宝鉴433
 北方脚气治验433
 当归拈痛汤(433)
 必用全书434
 脚气证诸方434
 木瓜散(434) 神效膏(434) 七宣散(434)
 拔粹方434
 脚气434
 羌活导滞汤(434) 开结导引丸(435) 除湿

丹(435) 除湿汤(435) 枳实大黄汤(435)
 大腹子散(435) 紫苏散(435) 桑白皮散(435)
 薏苡仁散(435) 四白散(435) 苍术丸(435)
 王氏集验方436
 医方大成436
 脚气436
 五积散(436) 槟苏散(436) 四斤丸(436)
 活络丹(436) 木瓜丸(436) 八味丸(436)
 经进地仙丹(436) 黄耆丸(437) 胡芦巴丸(437) 趁痛散(437) 木瓜散(437) 沉香大腹皮散(437) 思仙续断丸(437) 经效立应散(437) 神翁地仙丹(437) 攒风散(437) 通真丸(438) 加减至宝丹(438) 外应散(438) 搜风散(438) 黑虎丹(438)
 袖珍方438
 脚气438
 搜风丸(438) 导气饮(438) 木香行气散(439) 香苏饮(439) 趁痛丸(439) 牛膝散(439)
 永类铃方439
 杂病脚气439
 三将军丸(439) 膏贴法(439) 熏法(439)
 三仙飞步丹(440) 服桑枝法(440) 七乌丸(440) 酒法(440) 槟苏散(440) 五积散(440) 败毒散(440) 小续命汤(440) 三和散(440) 活血应痛丸(440) 活络丹(440) 换腿丸(440) 石楠丸(440) 独活寄生汤(440) 四斤丸(440) 养肾散(440) 八味丸(440) 经进地仙丹(440) 黄耆丸(440) 木瓜丸(440) 定痛丸(440) 经验应痛丸(440) 苍术丸(440) 小续命汤(440)
 经验秘方441
 救苦散(441) 五加皮酒(441) 五积散(441) 加味除湿丸(441) 生料五积散(441) 黑神散(441) 定痛散(441) 补骨脂丸(442) 木瓜酒(442) 万应膏(442) 四斤丸(442) 加减五积散(442) 四斤丸(442) 洗药(442) 接骨丹(442) 沉香大腹丸(443) 神应膏(443) 生料五积散(443) 加减苏子降气汤(443)
 经验良方443

脚气	443
加减芎芷香苏散(443) 沉香三和散(444)	
双香散(444) 木瓜丸(444)	
施圆端效方	444
寒湿脚痹	444
杏术续命汤(444) 术附防风汤(444) 擒虎	
丹(444) 风湿汤(444) 海桐酒(444) 风湿	
汤(445) 乌术丸(445)	
事林广记	445
山居四要	445
新效方	445
防己饮(445)	
玉机微义	445
脚气	445
发表之剂	445
麻黄左经汤(445) 半夏左经汤(445) 六物	
附子汤(445) 换腿丸(445) 五积散(445)	
当归拈痛汤(445)	
攻里之剂	446
导水丸(446) 除湿丹(446)	
发表攻里之剂	446
大黄左经汤(446) 加味败毒散(446) 羌活	
导滞汤(446)	
理气之剂	446
槟榔汤(446) 大腹皮散(446)	
理血之剂	446
八味丸(446) 神应养真丹(446) 加味四斤	
丸(446)	
理气血之剂	446
紫苏子汤(446)	
通关透肌骨之剂	446
胜骏丸(446)	
疏风养血之剂	446
独活寄生汤(446)	
消导之剂	446
开结导引丸(446)	
杂法	446
导气除湿汤(446) 敷药(446)	
寿域神方	447

脚气	447
卫生易简方	447
脚气	447
金匱钩玄	448
脚气	448
健步丸(448)	
御医撮要	448
青橘皮丸(448) 泽泻丸(449) 黑豆煎(449)	
备预百要方	449
脚气	449
脚气食治	449
食医心鉴	449
论脚气食治诸方	449
木瓜汤(450) 人参茯苓汤(450)	
千金月令	450
圣惠方	450
食治脚气诸方	450
郁李仁粥(450) 槟榔粥(450) 橘皮粥(450)	
牛膝煮鹿蹄(451) 鲤鱼羹(451)	
琐碎录	451
必用全书	451
食治脚气诸方	451
猪肚生(451) 乌鸡羹(451) 猪肾粥(451)	
豉心酒(451)	
必用之书	451
食治脚气诸方	451
鲤鱼脯(451) 麻子粥(451)	
肘后方	452
寿亲养老书	452
食治脚气诸方	452
紫苏粥(452) 猪肾生(452) 郁李仁饮(452)	
水牛头(452) 熊肉腌(452) 生栗(452)	
卫生易简方	452
脚气禁忌	453
千金方	453
论须慎不慎	453
延寿书	453
玉机微义	453
论南方脚气病禁	453

脚气针灸	453	辨鼻口	461
琐碎录	453	辨气少气盛	461
脚气	453	辨头痛	461
肘后方	454	辨筋骨四肢	462
风毒脚弱	454	辨外伤不恶食	462
澹寮方	454	辨渴与不渴	462
脚气	454	辨证与中热颇相似	462
运化玄枢	454	辨劳役受病表虚不作表实治之	462
脚气导引	454	兰室秘藏	463
巢氏病源	454	脾胃虚损论	463
脚气缓弱候	454	脾胃论	465
永类铃方	455	脾胃虚实传变论	465
脾胃门一（原书卷之九十九）	456	藏气法时升降浮沉补泻之图	466
巢氏病源	456	脾胃胜衰论	467
脾胃诸病	456	君臣佐使法	469
脾胃气虚弱不能饮食候	456	用药宜禁论	470
脾胃气不和不能饮食候	456	气运衰旺图说	472
和剂指南	456	脾胃虚不可妄用吐药论	472
论脾胃诸疾	456	安养心神调治脾胃论	473
论脾虚翻胃	456	凡治病当问其所便	473
断病提纲	456	胃气下溜五脏气皆乱其为病互相 出见论	473
脾疼歌	456	阴病治阳阳病治阴	474
直指方	456	三焦元气衰旺	474
脾疼方论	456	大肠小肠五脏皆属于胃胃虚则俱病论	475
朱氏集验方	457	脾胃虚则九窍不通论	475
脾胃评	457	胃虚脏腑经络皆无所受气而俱病论	476
严氏济生方	457	胃虚元气不足诸病所生论	477
脾胃虚实论治	457	忽肥忽瘦论	477
十形三疔	457	天地阴阳生杀之理在升降沉浮之间论	477
胃脘痛	457	阴阳寿夭论	478
东垣试效方	458	五脏之气交变论	478
饮食所伤论	458	阴阳升降论	478
劳倦所伤论	458	脾胃将理法	479
东垣内外伤辨	458	澹寮方	479
辨阴证阳证	458	脾胃	479
辨脉	459	卫生宝鉴	479
辨寒热	460	泻火伤胃	479
辨外感八风之邪	460	饮食自倍肠胃乃伤论	480
辨手背手心	461		

食伤脾胃论	480
饮伤脾胃论	480
饮食自倍肠胃乃伤治验	480
医方大成	481
脾胃	481
脾胃门二 (原书卷之一百)	482
和剂局方	482
脾胃	482
理中丸(482) 和胃丸(482) 养脾丸(482)	
嘉禾散(482) 理中汤(483) 建中散(485)	
平胃散(485) 藿香半夏散(486) 草豆蔻	
散(486) 消食丸(486) 小独圣丸(486) 分	
气紫苏饮(486) 四倍散(486) 木香饼子(486)	
草果饮(486) 温中良姜丸(486) 参苓白术	
散(487) 安中散(487) 夺命抽刀散(487)	
烧脾散(487) 新法半夏汤(487) 白术六一	
汤(487) 治中汤(488) 枳实理中丸(488)	
进食散(488) 丁香煮散(488) 二姜丸(488)	
蓬煎丸(488) 守中金丸(488) 千金大养脾	
丸(489) 蟠葱散(489) 参苓壮脾丸(489)	
人参煮散(489) 枣肉平胃散(489) 十八味	
丁沉透膈汤(490)	
增注和剂	490
脾胃	490
和气散(490)	
大全本草	490
卫生十全方	491
治脾胃诸气	491
助道方	492
治脾虚隔满肚中疼	492
治不伏水土忽发寒热病	492
是斋医方	492
脾胃	492
大温脾丹(492) 树脾汤(492) 桂曲丸(492)	
香朴汤(493) 厚朴煎丸(493) 大养脾丸(493)	
太仓元(493) 白术沉香散(493) 八味理中	
丸(493) 大藿香散(493) 革拨丸(493) 快	
脾饮子(494) 安中汤(494) 椒附建脾散(494)	
姜橘丸(494) 大建脾散(494) 大建脾丸(494)	

启脾丸(494) 大养脾丸(494) 煮朴丸(494)	
食药三棱丸(495) 附子仓米汤(495) 十味	
丁香煮散(495)	
琐碎录	495
治脾胃	495
易简方	495
四君子汤(495)	
简易方	496
理中丸(496) 建中丸(497) 麝香宽中丸(497)	
宽中丸(497) 养中汤(497) 中和汤(497)	
温中丸(497) 化痰丸(497) 扶老强中丸(497)	
通治	498
养胃汤(498) 思食大人参丸(498) 思食	
丸(498)	
直指方	498
脾疼证治	498
良姜拈痛散(498) 调痛散(498) 桂花散(498)	
沉麝丸(498) 灵脂酒(498) 七气汤(498)	
流气饮(498) 苏合香丸(498) 感应丸(498)	
沉香降气汤(498) 独桂汤(499) 姜桂饮(499)	
姜桂散(499) 槟榔散(499) 金液丹(499)	
二物汤(499) 乾姜甘草汤(499)	
和胃证治	499
治中汤(499) 沉香磨脾散(499) 安胃散(499)	
人参开胃汤(499) 助胃膏(499) 官方七香	
丸(499) 丁香半夏丸(500) 千金五套丸(500)	
朱氏集验方	500
脾胃	500
大沉香降气汤(500) 崇土散(500) 五补	
散(500) 厚朴汤(500) 八珍散(500) 生胃	
丹(501) 生胃丹(501) 煮朴丸(501) 参橘	
丸(501) 法制姜附丸(501) 朴附丸(501)	
蒜煮壮脾丸(501) 厚朴丸(502) 冰煎理中	
丸(502) 木香神效散(502) 枇杷叶散(502)	
白豆蔻丸(502) 乌鸡煎丸(502) 桃仁散(502)	
进食散(502) 丁香调气汤(503) 经进过院	
汤(503) 平胃丸(503) 安脾散(503) 姜附	
汤(503) 生胃丸(503) 蝎梢散(503) 参附	
正气散(503) 青枣散(503) 参藿散(503)	

管见大全良方	503	丸(517) 槟榔丸(517) 集香丸(517) 黄芪	
治脾胃	503	汤(517) 黄芪当归汤(518) 参术汤(518)	
葱白散(503) 五皮饮(504)		益智和中丸(518)	
宣明论	504	胃脘痛	518
胃寒肠热证·主胃	504	草豆蔻丸(518) 神圣复气汤(518) 麻黄豆	
妙应丸(504)		蔻丸(518) 升麻黄连丸(519)	
胃热肠寒证·主胃	504	脾胃论	519
青橘皮丸(504)		补脾胃泻阴火升阳汤(520)	
东垣试效方	504	肺之脾胃虚论	520
调中益气汤(504) 宽中进食丸(505) 和中		升阳益胃汤(520)	
丸(505) 半夏枳术丸(505) 木香枳术丸(505)		分经随病制方	520
三棱消积丸(506) 木香槟榔丸(506) 枳实		通气防风汤(520) 羌活胜湿汤(521)	
导滞丸(506) 瓜蒂散(506) 交泰丸(506)		饮食劳倦所伤始为热中论	521
东垣辨惑一	507	补中益气汤(521)	
饮食劳倦所伤始为热中论	507	脾胃虚弱随时为病随病制方	523
补中益气汤(507) 升阳顺气汤(508) 和中		黄耆人参汤(523) 除风湿羌活汤(524) 调	
丸(508) 异功散(508) 厚朴汤(508)		中益气汤(525)	
外伤内伤用药辨	508	长夏湿热胃困尤甚用清暑益气汤论	525
内伤饮食用药所宜所禁论	509	清暑益气汤(526)	
枳术丸(510) 橘皮枳术丸(510) 曲蘖枳术		随时加减用药法	527
丸(511) 木香枳术丸(511) 木香化滞汤(511)		肠澼下血论	528
半夏枳术丸(511) 丁香烂饭丸(511) 草豆		凉血地黄汤(528) 升阳除湿防风汤(528)	
蔻丸(511) 三黄枳实丸(511) 除湿益气		调理脾胃治验	528
丸(512) 上二黄丸(512) 枳实栀子大黄		治法用药若不明升降浮沉差互	
汤(512) 白术丸(512) 木香见睨丸(512)		反损论	528
备急大黄丸(512) 神应丸(512) 益胃散(513)		清神益气汤(529) 半夏白术天麻汤(529)	
饮食自倍肠胃乃伤分而治之	513	人参芍药汤(530) 麻黄人参芍药汤(530)	
除湿散(513) 五苓散(513)		升阳散火汤(530) 安胃汤(530) 清胃散(530)	
脾胃门三 (原书卷之一百一)	514	清阳汤(530) 胃风汤(530)	
东垣辨惑二	514	阳明病湿胜自汗论	531
临病制方	514	调卫汤(531)	
随时用药	514	湿热成痿肺金受邪论	531
吐法宜用辨上部有脉下部无脉	514	清燥汤(531) 助阳和血补气汤(531) 升阳	
瓜蒂散(514)		汤(531) 升阳除湿汤(531) 益胃汤(531)	
重明木郁则达之之理	515	生姜和中汤(531) 强胃汤(532) 温胃汤(532)	
兰室秘藏	516	和中丸(532) 藿香安胃散(532)	
饮食劳倦	516	饮食伤脾论	532
调中益气汤(516) 木香人参生姜枳术丸(517)		五苓散(532) 木香干姜枳术丸(532) 木香	
木香乾姜枳术丸(517) 扶脾丸(517) 和中		人参生姜枳术丸(532) 神保丸(532) 雄黄	

圣饼子(532) 蠲饮枳实丸(532) 感应丸(532)
白术安胃散(533) 圣饼子(533) 当归和血
散(533) 诃梨勒丸(533)
脾胃损在调饮食适寒温 533
胃风汤(534) 三黄丸(534) 白术散(534)
散滞气汤(534) 通幽汤(534) 润肠丸(534)
导气除燥汤(534) 丁香茱萸汤(534)
得效方 535
丁沉透膈汤(535) 谷神嘉禾散(535) 四君
子汤(535) 附子建中汤(535) 参苓白术
散(535) 千金养脾丸(535) 治中汤(535)
平胃散(535) 胃丹(535) 补真丸(535) 进
食散(535) 泻黄散(535) 枳壳丸(536) 橘
皮竹茹汤(536)
肘后方 536
治脾胃虚弱不能饮食方 536
附方 536
澹寮方 537
脾胃 537
天下受拜平胃散(537) 无碍丸子(537) 生
料建脾丸(537) 木香顿散(537) 小橘皮煎
丸(538) 建脾散(538) 香附六乙汤(538)
谷神汤(538) 通膈丸(538)
脾胃门四 (原书卷之一百二) 539
卫生宝鉴 539
消滞丸(539) 煮黄丸(539) 木香槟榔丸(539)
消积集香丸(539) 枳壳丸(539) 开结妙功
丸(539) 金露丸(539) 法制生姜散(540)
藿香散(540) 快气汤(540) 大七香丸(540)
小七香丸(540) 枳术汤(540) 木香槟榔
丸(540) 导饮丸(540)
胃气为本 540
导滞通经汤(541)
中寒治验 541
附子温中汤(541)
居家必用 541
壮脾丸(541)
拔粹方 542
鬲咽不通并四时换气用药法 542

吴茱萸丸(542) 利隔丸(542) 消痞丸(542)
黄耆补中汤(543)
饮食劳倦论 543
朱砂安神丸(543)
四时用药加减法 543
人参益肺散(545) 通气防风汤(545) 草豆
蔻丸(545) 白术附子汤(545) 白茯苓陈皮
丸(545) 厚朴丸(545) 木香分气丸(545)
瑞竹堂方 546
木香枳壳丸(546) 木香槟榔丸(546) 胜红
丸(546) 导水丸(546) 木香枳壳丸(546)
王氏集验方 546
脾胃 546
蒜红丸(546) 丁香脾积丸(547) 红丸子(547)
曲术丸(547)
医方大成 547
脾胃 547
人参丁香散(547) 理中汤(547) 红丸子(547)
姜合丸(547) 二陈汤(548) 思食调中丸(548)
木香调中丸(548) 清脾汤(548) 平胃散(548)
补脾汤(548) 豆蔻橘红散(548) 八味汤(548)
七珍散(548) 曲术丸(549) 白术汤(549)
温脾散(549) 进食散(549) 生胃丹(549)
壮脾丸(549) 大霍香散(549) 烧脾散(550)
八珍汤(550) 枣肉丸(550) 茯苓分气饮(550)
凝神散(550) 和中散(550)
南北经验方 550
脾胃 550
加减平胃散(550) 开胃生姜丸(551)
袖珍方 551
脾胃 551
平胃散(551) 调胃散(551) 增损白术散(551)
沉香丸(551) 木香和中丸(552) 透膈汤(552)
木香和中丸(552) 门冬饮子(552) 厚朴
丸(552) 木香当归散(553)
永类铃方 553
脾胃 553
六君子汤(553) 革澄茄丸(553) 玄参升麻
汤(553) 养胃汤(553) 小甘露饮(553) 白

术饮(553)	
经验秘方	554
脾胃	554
沉香丸(554) 济泄丹(554) 观音应梦散(554)	
塌气丸(554) 圣饼子(554) 大藿香散(554)	
化痰丸(554) 养胃沉香丸(555) 延年护命丹(555) 二圣丹(555)	
医林方	556
烟霞圣效方	556
丁香煎丸(556)	
寿亲养老书	556
缩脾饮(556) 红丸子(556) 鲮藿散(556)	
姜黄散(556)	
吴氏集验方	556
脾胃	556
快气丸(556) 煨姜丸(556) 二香散(556)	
玉机微义	557
内伤	557
辨脉法	557
辨阴证阳证	557
辨寒热	557
辨外感八风之邪云云医者易治耳	557
辨手背手心	557
辨鼻	557
辨气少气盛	557
辨头痛	557
辨筋骨四肢	557
辨渴与不渴	557
辨外伤不恶食若劳役饮食失节寒温不适三者皆恶食	557
论饮食劳倦为胃气不足所致	557
论劳役伤与内伤外感不同	557
辨中热颇相似	557
论饮食自倍肠胃乃伤分而治之	557
论酒饮伤	558
论伤食宜吐	558
论内伤饮食用药所宜所禁	558
消导之剂	558
枳术丸(558) 丁香烂饭丸(558) 橘皮枳术	

丸(558) 曲蘖枳术丸(558) 木香枳术丸(558)	
木香化滞汤(558) 半夏枳术丸(558) 草豆蔻丸(558) 除湿益气丸(558) 二黄丸(558)	
白术丸(558) 葛花解酲汤(559) 除湿散(559)	
五苓散(559)	
推逐之剂	559
三黄枳术丸(559) 枳实导滞丸(559) 枳实栀子大黄汤(559) 木香见睨丸(559) 三棱消积丸(559) 备急大黄丸(559) 神应丸(559)	
吐剂	559
瓜蒂散(559)	
补益之剂	559
补中益气汤(559) 升阳散火汤(560) 当归补血汤(560) 升阳顺气汤(560) 升阳补气汤(560) 参术调中汤(560) 升阳益胃汤(560)	
双和散(560) 调中益气汤(560) 白术和胃丸(560) 宽中进食丸(560) 厚朴温中汤(560)	
益胃散(561) 沉香温胃丸(561) 神圣复气汤(561) 益胃汤(561) 强胃汤(561)	
杂方	561
槟榔丸(561) 紫丸(561) 越鞠丸(561)	
运化玄枢	562
枣汤(562)	
寿域神方	562
脾胃部	562
卫生易简方	562
脾胃	562
金匱钩玄	562
伤食	562
痞食积兼湿	562
暖气	562
吞酸	562
嘈杂	562
御医撮要	563
小理丸(563) 橘皮丸(563) 化痰玉壶丸(563)	
沉香汤(563) 六一汤(563) 白术汤(563)	
豆蔻汤(563) 参香汤(563) 厚朴汤(563)	
金粟汤(563)	
简奇方	563

异功散(563) 木瓜健胜丸(563)	
脾胃食治	564
千金月令	564
食医心鉴	564
论脾胃气弱不多下食食治诸方	564
酿猪肚(564)	
圣惠方	565
食治脾胃气弱不下食诸方	565
酿羊肚(565) 羊肝饅饅(565) 高良姜粥(565)	
半夏棋子粥(565) 硫黄粥(565) 诃梨勒粥(566)	
必用之书	566
食治老人脾胃气弱方	566
羊肉索饼(566) 薺菜羹(566) 鸡子博饅(566)	
曲末索饼子(566) 羊脊骨粥(566) 粟米粥(566)	
黄雌鸡馄饨(566)	
寿亲养老书	566
食治老人脾胃气弱方	566
生姜汤(566)	
脾胃导引	567
巢氏病源	567
三焦门一	567
千金方	567
三焦脉论	567
三因方	568
三焦精府辨正	568
圣济总录	568
三焦统论	568
千金方	568
三焦虚实	568
泽泻汤(568) 麦门冬理中汤(569) 黄耆理中汤(569)	
黄连丸(569) 厚朴汤(569) 大黄泻热汤(570)	
蓝青丸(570) 黄连煎(570) 柴胡通塞汤(570)	
赤石脂汤(570) 止呕人参汤(570)	
香豉汤(571) 黄柏止泄汤(571) 人参续气汤(571)	
茯苓丸(571) 伏龙肝汤(571)	
当归汤(572)	
三焦门二 (原书卷之一百三)	573
圣惠方	573

上焦	573
治上焦虚寒诸方	573
诃梨勒散(573) 大腹皮散(573) 白茯苓散(573)	
半夏散(573)	
治上焦虚热诸方	573
乌犀散(573) 大枣煎(574) 射干散(574)	
菊花散(574)	
中焦	574
治中焦虚寒诸方	574
木香散(574) 厚朴散(574) 槟榔散(574)	
治中焦壅热诸方	574
枳壳散(575)	
下焦	575
治下焦虚寒诸方	575
附子散(575)	
治下焦壅热诸方	575
柴胡散(575) 人参散(575)	
简要济众方	575
三焦病候	575
越桃丸(575) 半夏丸(576) 茵陈散(576)	
吴茱萸丸(576) 郁李仁丸(576) 天雄丸(576)	
大本本草	576
利膈丸(576)	
三因方	576
心主三焦经虚实寒热证治	576
清膈汤(576) 润焦汤(576) 益志汤(577)	
安中散(577)	
宣明论	577
三焦约证	577
枳壳丸(577)	
御药院方	577
搜风润肠丸(577) 冲关散(577)	
卫生宝鉴	577
泻热	577
上焦热	577
凉膈散(577) 龙脑鸡苏丸(578) 洗心散(578)	
中焦热	578
调胃承气汤(578) 泻脾散(578) 贯众散(578)	
下焦热	578

大承气汤(578) 三才封髓丹(578) 滋肾丸(578)

气分热578

柴胡饮子(578) 白虎汤(579)

血分热579

桃仁承气汤(579) 清凉四顺饮子(579)

通治三焦甚热之气579

三黄丸(579) 黄连解毒汤(579)

发狂辨579

阳证治验579

除寒580

上焦寒580

铁刷汤(580) 桂附丸(580) 胡椒理中丸(580)

中焦寒580

附子理中丸(580) 二气丹(580) 大建中汤(580)

下焦寒581

八味丸(581) 还少丹(581) 天真丹(581)

气分寒581

桂枝加附子汤(581) 桂枝加芍药生姜人参新加汤(581)

血分寒581

巴戟丸(581) 神珠丹(581)

通治三焦甚寒之气581

大己寒丸(581) 四逆汤(581)

阴证治验582

阴气有余多汗身寒582

圣济总录582

三焦病582

三和汤(582) 槟榔饮(582) 牵牛子丸(582)

补气丸(583) 五柔丸(583) 人参香术散(583)

木香枳壳散(583) 木香丸(583)

三焦约583

枳壳丸(583) 枳壳散(583) 顺气丸(583)

郁李仁丸(584) 疏风散(584) 皂荚散(584)

三焦咳584

乾姜汤(584) 半夏汤(584) 黄耆汤(584)

人参汤(584) 半夏汤(584) 紫苏子汤(584)

五味子丸(585) 藿香汤(585) 玉液散(585)

三焦胀585

白术橘香汤(585) 五香丸(585) 槟榔汤(585)

京三棱散(585) 丁沉丸(585) 撞气丸(586)

小丁香丸(586) 生姜丸(586) 匀气散(586)

均气丸(586) 寸金丸(586) 陈曲汤(586)

三焦有水气586

槟榔汤(586) 泽漆汤(587) 茯苓饮(587)

茯苓汤(587) 小半夏加茯苓汤(587) 甘遂散(587) 甘遂散(587)

三焦俱虚587

谷神散(587) 沉香石斛丸(587) 柏子仁丸(588)

胡芦巴汤(588) 姜枣丸(588) 人参散(588)

沉香汤(588) 补和汤(588) 姜朴丸(588) 附子散(588)

上焦虚寒589

紫苏子丸(589) 七香丸(589) 枳壳汤(589)

通神汤(589) 胡椒理中丸(589) 乾姜丸(589)

上焦热结589

玉螺丸(589) 大青汤(590) 仙乳丸(590)

水苏丸(590) 接神散(590) 消气丸(590)

火府丸(590) 天门冬丸(590) 松萝丸(590)

前胡枳壳汤(590) 槐花散(590) 龙胆丸(591)

中焦虚寒591

黄连汤(591) 人参汤(591) 消食丸(591)

朴沉汤(591) 藟酱汤(591) 姜枣丸(591)

通圣丸(591) 黄耆汤(591) 化痰丸(591)

温白丸(591) 半夏丁香丸(592) 紫苏汤(592)

陈曲丸(592)

中焦热结592

栝楼根丸(592) 射干汤(592) 白英丸(592)

芫根散(592) 鼠尾草散(592) 茺菹散(592)

冬除散(592) 地骨皮汤(593) 五倍子散(593)

下焦虚寒593

石钟乳丸(593) 内固丸(593) 椒红丸(593)

革拨丸(593) 茯苓子丸(593) 厚朴丸(593)

河梨勒丸(593) 沉香革拨丸(594) 补骨脂丸(594)

韭子丸(594) 温内丸(594)

下焦热结594

柴胡汤(594) 香豉汤(594) 茵陈蒿丸(594)

石长生丸(594) 酸浆丸(595) 升麻汤(595)	
香豉汤(595) 五味子丸(595)	
拔粹方	595
三和丸(595)	
三焦食治	595
千金方	595
三焦针灸	596
千金方	596
三焦虚实	596
三焦导引	596
居家必用	596
翻胃门一	597
巢氏病源	597
胃反候	597
神巧万全方	597
反胃	597
严氏济生续方	597
翻胃	597
医方大成	597
翻胃	597
玉机微义	598
反胃	598
反胃脉法	598
叙吐脉证	598
论膈噎治病之目	598
论五噎五膈	598
论三阳结为膈病	598
论噎为诸气所致	598
论噎塞由阴中伏阳所致	598
治吐分三焦法	598
论治噎之法并治验	598
千金方	599
反胃	599
大半夏汤(600) 治中散(600)	
千金月令	600
海上仙方	601
翻胃病	601
圣惠方	601
治反胃呕哕诸方	601

白豆蔻散(601) 半夏散(601) 麦门冬散(601)	
大腹皮散(602) 丁香散(602) 赤石脂丸(602)	
大全本草	602
卫生十全方	603
神巧万全方	603
反胃	603
人参汤(603) 煨姜丸(603) 五灵脂丸(603)	
开胃丸(604) 厚朴丸(604)	
翻胃门二 (原书卷之一百四)	605
琐碎录	605
是斋医方	605
翻胃	605
正胃散(605) 熟水草果饮(605) 附子黄芪	
草果饮(605) 大效散(605) 安脾散(606)	
枣合丸(606) 姜合丸(606) 扶老强中丸(606)	
六丁丸(607) 小木香散(607) 大思食丸(607)	
七香丸(607) 消食丸(607)	
直指方	607
翻胃方	607
橘皮汤(607) 莲子散(607) 温胃散(608)	
朱氏集验方	608
附子散(608) 姜桂汤(608) 水煮平胃散(608)	
附子五苓散(608) 十膈散(609)	
严氏济生续方	609
翻胃	609
入药灵砂(609) 青金丹(609) 丁附散(609)	
太仓丸(609)	
修月鲁般经后录	609
翻胃膈气	609
丁香附子散(609) 沉香透膈丸(609) 水煮	
沉香丸(610) 千转丹(610)	
得效方	610
翻胃	610
桂苓散(610) 三棱煎丸(610) 粉灵砂(610)	
大掌中金(610) 香牛饮(610) 盐滚丸(610)	
肘后方	611
治卒胃反呕哕方	611
大半夏汤(611) 半夏加茯苓汤(611) 翻胃	
散(611) 碧霞丹(612)	

澹寮方	612
圣济总录	612
胃反	612
生姜散(612) 香丸(612) 镇脾散(613) 丹砂丸(613) 铅丹丸(613) 缓气丸(613) 橘皮饮(613) 半夏饮(613) 雌黄丸(613) 半夏丸(613) 吴茱萸丸(613) 茯苓饮(614) 肉豆蔻饮(614) 厚朴饮(614) 橘皮汤(614) 通膈汤(614) 人参厚朴汤(614) 铅丹丸(614) 参桂汤(614)	
必用全书	614
治翻胃证诸方	614
平胃散(614)	
瑞竹堂方	615
丁香散(615) 千转丹(615)	
医方大成	615
翻胃	615
丁香煮散(615) 安脾散(615) 丁香煮散(615) 附子丁香散(615)	
南北经验方	615
翻胃	615
宽中进食丸(615) 养胃汤(615)	
袖珍方	616
翻胃	616
五膈丸(616) 木香通气饮子(616) 檀花散(616)	
经验秘方	616
养胃汤(617) 椒酒(617) 木香透膈饼子(617) 养胃枳壳丸(617) 加味导痰汤(617)	
经验良方	617
翻胃	617
螺泥丸(616) 通胃散(617) 甘露汤(618) 丁附丸(618) 大藿香散(618) 加味二陈汤(618) 三乙承气汤(618) 理中汤(618) 乌头散(619)	
医林方	619
五灵丸(619)	
寿亲养老书	619
人参粥(619) 枸杞叶粥(619)	

吴氏集验方	620
捣姜饼(620)	
神效名方	620
山居四要	620
急救仙方	620
治反胃	620
九仙饼(620)	
玉机微义	620
反胃	620
和中利痰散气之剂	620
大半夏汤(620) 茯苓泽泻汤(620) 和中桔梗汤(621) 木香散(621)	
治风木之剂	621
青镇丸(621) 金花丸(621)	
治热疏下之剂	621
大黄甘草汤(621) 荆黄汤(621) 槟榔散(621) 人参利膈丸(621)	
治寒之剂	621
紫沉丸(621) 厚朴丸(621)	
理气之剂	621
五噎散(621) 五膈散(621) 五膈宽中散(621)	
杂方	622
烧针丸(622)	
寿域神方	622
翻胃部	622
卫生易简方	622
翻胃	622
金匱钩玄	623
简奇方	623
反胃	623
延年护命丹(623)	
翻胃食治	624
神巧万全方	624
食治法(624) 半夏棋子粥(624)	
得效方	624
翻胃针灸	624
神巧万全方	624
反胃	624
严氏济生续方	624

修月鲁般经	625	大黄甘草汤(630) 茯苓泽泻汤(630) 文蛤	
翻胃导引	625	汤(631) 半夏乾姜散(631) 生姜半夏汤(631)	
朱氏集验方	625	橘皮汤(631) 橘皮竹茹汤(631)	
呕吐门一	625	千金方	631
金匱方	625	呕吐哕逆	631
呕吐哕下利病脉证治	625	半夏汤(631) 前胡汤(631) 小麦汤(631)	
巢氏病源	625	犀角人参饮子(631) 小半夏加茯苓汤(632)	
呕吐诸病	625	呕吐门二 (原书卷之一百五)	633
乾呕候	625	千金月令	633
呕哕候	625	大全本草	633
哕候	625	翻胃散(633) 茱萸汤(633)	
呕吐候	625	三因方	634
噦醋候	625	呕吐	634
恶心候	626	寒呕证治	634
千金方	626	四逆汤(634) 生硫黄丸(634) 灵液丹(634)	
呕吐哕逆	626	热呕证治	634
三因方	626	小柴胡汤(634)	
呕吐叙论	626	痰呕证治	634
凡例	626	大半夏汤(634) 茯苓泽泻汤(634)	
直指方	627	食呕证治	634
呕吐方论	627	大养胃汤(634) 治中汤(634)	
严氏济生方	627	血呕证治	635
呕吐论治	627	茯苓汤(635) 当归汤(635)	
十形三疗	627	气呕证治	635
热形	627	茱萸人参汤(635) 藿香汤(635)	
呕逆不食	627	漏气证治	635
东垣试效方	628	麦门冬汤(635)	
呕吐哕论	628	走哺证治	635
圣济总录	628	人参汤(635) 厚朴汤(635) 三物猪苓散(636)	
呕吐统论	628	助道方	636
南北经验方	629	治脾气虚弱呕吐逆	636
呕吐	629	易简方	636
永类铃方	629	直指方	636
杂病呕吐	629	呕吐证治	636
金匱方	630	附子理中汤(636) 二姜汤(636) 吴茱萸	
呕吐哕下利病脉证治	630	汤(636) 小柴胡汤(636) 小半夏茯苓汤(636)	
茱萸汤(630) 半夏泻心汤(630) 黄芩加半		二陈汤(636) 地黄汤(636) 加减七气汤(636)	
夏生姜汤(630) 小半夏汤(630) 猪苓散(630)		藿香正气散(637) 木香豆蔻散(637) 参橘	
四逆汤(630) 小柴胡汤(630) 大半夏汤(630)		汤(637) 丁香煮散(637) 附子散(637) 养	

正丹(637)
朱氏集验方 637
 呕吐 637
 丁香半夏丸(637) 如神汤(637) 四七汤(637)
严氏济生方 638
 呕吐 638
 理中汤(638) 大藿香散(638) 旋覆花汤(638)
 竹茹汤(638) 赤芍药汤(638) 玉浮丸(638)
 胃丹(638)
东垣试效方 639
 呕吐 639
 丁香安胃汤(639) 茯苓半夏汤(639) 柴胡
 半夏汤(639) 木香利膈丸(639)
得效方 639
 呕吐 639
 藿香散(639) 理中汤(639) 桔梗半夏汤(639)
 香薷散(639) 五苓散(640) 加味治中汤(640)
 大藿香散(640) 大半夏汤(640) 半夏丸(640)
 养正丹(640) 加味理中汤(640) 二陈汤(640)
 茯苓汤(640) 当归汤(640) 茱萸人参汤(640)
 藿香正气散(640) 加减七气汤(640) 竹茹
 汤(640) 通心饮(640) 小柴胡汤(640) 三
 乙承气汤(640) 四逆汤(640) 藿香正气
 散(640) 香白丸(640) 青州白丸子(640) 青
 木香丸(640) 炮附子丸(640) 快气汤(641)
 匀理汤(641) 人参散(641) 丁香煮散(641)
澹寮方 641
 加味二陈汤(641) 枣合丸(641)
卫生宝鉴 642
 呕吐呃逆 642
 藿香安胃散(642) 丁香柿蒂散(642) 羌活
 附子汤(642)
圣济总录 642
 呕吐 642
 沉香煎丸(642) 豆蔻汤(642) 厚朴丸(642)
 藿香饮(642) 七宝汤(642) 藿香半夏丸(643)
 桂心汤(643) 济急散(643) 半夏饮(643)
 半夏橘皮饮(643) 厚朴散(643) 软红丸(643)
 和胃汤(643) 前胡汤(643) 柴胡知母饮(643)

 人参散(643) 陈橘皮散(644) 茯苓汤(644)
 白术汤(644) 半夏汤(644) 石膏竹茹汤(644)
 白术散(644) 陈橘皮丸(644) 附子散(644)
 紫粉丸(644) 人参丸(644)
乾呕 644
 参苓散(644) 麝香平气丸(645) 四倍散(645)
 生姜丸(645) 生姜汤(645) 安中散(645)
 厚朴散(645) 青橘散(645) 木香散(645)
 小丁沉丸(645) 草豆蔻汤(645) 人参汤(645)
 桂参汤(646) 和安汤(646) 参藟汤(646)
 顺气汤(646) 开胃丸(646) 半夏丸(646)
 陈橘皮散(646) 胡椒汤(646) 陈橘皮饮(646)
 平气汤(646)
拔粹方 646
 青镇丸(646) 白术汤(647) 金花丸(647)
 紫沉丸(647) 木香白术散(647)
吐证 647
 桔梗汤(647) 木香散(647) 厚朴丸(647)
 藿香安胃散(648) 加减二陈汤(648)
南北经验方 648
 呕吐 648
 理中汤(648) 丁附治中汤(648) 麝香半夏
 散(648) 香薷散(648) 生姜橘皮汤(648)
 四君子汤(648) 养胃汤(648)
袖珍方 648
 呕吐 648
 安脾散(648) 小半夏汤(649)
永类铃方 649
 呕吐 649
 丁沉半夏丸(649)
烟霞圣效方 649
 香灵丸(649)
施圆端效方 649
 红豆丸(649)
寿域神方 649
 呕部 649
卫生易简方 650
 呕吐 650
金匱钩玄 650

呕吐	650
御医撮要	650
生气汤(650)	
备预百要方	650
呕	650
破棺煎(651)	
呕吐禁忌	651
巢氏病源	651
呕吐候	651
呕吐导引	651
巢氏病源	651
呕吐候	651
膈噎门一 (原书卷之一百五)	652
巢氏病源	652
否噎病诸候	652
八否候	652
诸否候	652
噎候	652
久寒积冷候	652
腹内结强候	652
圣惠方	652
五膈气论	652
严氏济生方	653
五噎五膈论	653
儒门事亲	653
凡十膈五噎浪分支派疏	653
十形三疗	654
隔食中满	654
澹寮方	654
膈噎	654
永类铃方	655
五噎五膈	655
玉机微义	655
论膈噎治病之因	655
论五噎五膈	656
论三阳结为膈病	656
论噎为诸气所致	656
论噎塞由阴中伏阳所致	656
千金方	657

哕塞	657
五哕丸(657) 竹皮汤(657) 乾姜汤(657)	
通气汤(657) 羚羊角汤(657)	
千金月令	658
圣惠方一	658
治五膈气诸方	658
诃梨勒散(658) 半夏散(658) 前胡散(658)	
利膈散(658) 木香散(658) 桃花散(658)	
通中散(659) 桂心丸(659) 诃梨勒丸(659)	
木香丸(659) 羚羊角丸(659) 蓬莪茂丸(659)	
草豆蔻丸(659) 人参丸(659) 郁李仁丸(659)	
琥珀丸(660) 硃砂丸(660) 川椒丸(660)	
乾姜丸(660) 槟榔丸(660) 大黄丸(661)	
治膈气咽喉噎塞诸方	661
羚羊角散(661) 射干散(661) 人参散(661)	
赤茯苓散(661) 陈橘皮散(661) 柴胡散(661)	
昆布丸(661)	
治膈气妨碍诸方	662
诃梨勒散(662) 白术散(662) 槟榔散(662)	
大腹皮散(662) 紫苏散(662) 枳壳丸(662)	
诃梨勒丸(662)	
膈噎门二 (原书卷之一百六)	663
圣惠方二	663
治膈气呕逆不下食诸方	663
草豆蔻散(663) 半夏散(663) 白术散(663)	
诃梨勒散(663) 厚朴散(663) 丁香散(664)	
人参散(664) 吴茱萸散(664) 陈橘皮散(664)	
木香丸(664) 枳壳丸(664)	
治膈气痰结诸方	664
赤茯苓散(664) 大腹皮散(665) 旋复花	
散(665) 槟榔丸(665) 前胡丸(665) 芫花	
丸(665) 半夏丸(665)	
治五膈气呕吐酸水诸方	665
白术散(665) 槟榔散(666) 厚朴散(666)	
人参散(666) 丁香散(666) 陈橘皮散(666)	
半夏散(666) 木香散(666) 诃梨勒散(666)	
木香散(666) 草豆蔻丸(667) 赤茯苓丸(667)	
木香丸(667)	
治气膈心腹痞满诸方	667

柴胡散(667) 枇杷叶散(667) 诃梨勒散(667)
白术散(667) 赤茯苓丸(668) 人参丸(668)
沉香丸(668)
治膈气宿食不消诸方 668
厚朴散(668) 木香散(668) 草豆蔻散(668)
荜澄茄散(668) 人参散(668) 诃梨勒散(669)
人参散(669) 诃梨勒丸(669) 神曲丸(669)
治膈气心胸中痛诸方 669
赤茯苓散(669) 槟榔散(669) 丁香散(669)
桂心散(669) 柴胡散(669) 半夏散(670)
厚朴散(670) 枳实散(670) 木香丸(670)
小草丸(670)
治五噎诸方 670
人参散(670) 半夏散(671) 芦根散(671)
诃梨勒散(671) 半夏丸(671) 生姜汁煎(671)
治气噎诸方 671
槟榔散(671) 半夏散(671) 大腹皮丸(672)
治食噎诸方 672
半夏散(672) 羚羊角散(672) 槟榔散(672)
白术散(672) 半夏散(672) 木香散(673)
前胡丸(673) 槟榔丸(673)
大全本草 673
三因方 673
五噎证治 673
五噎散(673) 沉香散(674) 嘉禾散(674)
盐津丸(674)
五膈证治 674
五膈丸(674) 宽膈丸(675) 嘉禾散(675)
沉香散(675)
神巧万全方 675
硃砂丸(675) 五膈丸(675) 诃梨勒散(675)
丁沉丸(675)
噎病方 675
是斋医方 676
琐碎录 676
治膈气 676
严氏济生方 676
五噎散(676) 五膈散(676) 瓜蒌实丸(676)
修月鲁般经后录 676

壮元丸(676)
得效方 677
五噎 677
沉香散(677) 嘉禾散(677) 大七气汤(677)
五膈 677
宽中散(677)
澹轩方 677
医治膈气 677
肘后方 677
澹寮方 677
膈噎 677
五膈宽中散(677)
卫生宝鉴 678
膈气噎 678
桂香散(678) 丁香附子散(678) 汉防己
散(678) 红豆丸(678)
圣济总录 678
五种膈气 678
缓气丸(678) 建中丸(678) 豆蔻散(679)
通膈散(679) 备急沉香散(679) 五膈散(679)
豆蔻丸(679) 莱菔木香散(679) 京三棱
丸(679) 硃砂枳壳煎丸(679) 木香诃梨
汤(680) 荜拔饮(680) 五膈丸(680) 紫金
丹(680)
膈气咽喉噎塞 680
槟榔汤(680) 干咽妙功丸(680) 人参汤(680)
大腹汤(680) 万灵木香丸(681) 丁香丸(681)
人参丸(681) 安息香煎丸(681) 导气散(681)
京三棱丸(681) 通气汤(681) 撞气丸(681)
附子丸(681)
膈气呕逆不下食 681
沉香煎丸(682) 丁香丸(682) 无比丸(682)
槟榔散(682) 木香丸(682) 腊茶丸(682)
化气丸(682) 分气丸(682) 安息香丸(682)
沉香煮散(682) 木香散(683) 参苓丸(683)
气宝丸(683) 五膈丸(683)
膈气痰结 683
诃梨勒汤(683) 肉豆蔻丸(683) 半夏五香
丸(683) 丁香匀气丸(683) 藿香汤(684)

乾姜丸(684) 妙红散(684) 茯苓汤(684)	
前胡汤(684) 五膈丸(684)	
膈气宿食不消	684
人参茯苓汤(684) 建中汤(684) 磨脾散(684)	
草豆蔻散(684) 参曲散(685) 附子丸(685)	
养胃丸(685) 礞砂丸(685) 麦蘖散(685)	
厚朴汤(685)	
拔粹方	685
胸膈痞之疾	685
人参利膈丸(685) 十膈气散(685) 玄明粉(686) 豆蔻散(686)	
医方大成	686
五噎五膈	686
膈气散(686) 撞气阿魏丸(686) 夺命四生散(686)	
南北经验方	687
五噎五膈	687
百杯丸(687)	
永类铃方	687
五噎五膈	687
煎红丸(687) 五膈下气丸(687)	
十膈五噎浪分支派疏	687
三乙承气汤(687) 四生丸(688) 对金饮子(688)	
经验良方	688
玉机微义	688
五噎散(688) 五膈散(688) 五膈宽中散(688)	
寿域神方	689
卫生易简方	689
五噎	689
备预百要方	689
食噎方因食喉塞	689
膈噎食治	689
食医心鉴	689
论五种噎病食治诸方	689
羊肉索饼(690) 黄雌鸡索饼(690) 桂心粥(690)	
圣惠方	690
食治五噎诸方	690

川椒面拌粥(691)	
寿亲养老书	691
食治噎塞诸方	691
桂心粥(691) 蜜浆(691) 苏蜜煎(691) 姜橘汤(691) 苏煎饼子(691) 白米饮(691) 馄饨(691)	
施圆端效方	691
食治	691
膈噎针灸	692
神巧万全方	692
膈噎	692
修月鲁般经后录	692
膈气	692
永类铃方	692
膈噎导引	692
巢氏病源	692
诸否候	692
霍乱门一 附吐泻转筋 (原书卷之一百七)	693
巢氏病源	693
霍乱病诸候	693
霍乱候	693
霍乱下利不止候	693
霍乱呕哕候	693
霍乱呕而烦候	693
中恶霍乱候	693
霍乱诸病候	693
霍乱后诸病候	693
霍乱后烦躁卧不安候	693
霍乱后不除候	694
转筋候	694
筋急候	694
结筋候	694
千金方	694
霍乱	694
和剂指南	695
论霍乱吐泻证	695
三因方	695
霍乱叙论	695
霍乱诸证	695

直指方	695
霍乱吐泻	695
吐泻方论	695
又论	696
儒门事亲	696
霍乱吐泻死生如反掌说	696
治病百法	697
霍乱吐泻	697
澹寮方	697
霍乱	697
医方大成	698
霍乱	698
永类铃方	698
杂病霍乱吐利	698
施圆端效方	699
吐泻霍乱	699
玉机微义	699
霍乱	699
内经叙霍乱所因	699
论霍乱脉证	699
论霍乱分三因	699
论霍乱转筋	699
论乾霍乱	699
论霍乱烦渴	700
霍乱治例	700
千金方	700
霍乱	700
治中汤(700) 桂枝汤(700) 四顺汤(700)	
四逆汤(701) 通脉四逆汤(701) 竹叶汤(701)	
甘草泻心汤(701) 小青龙汤(701) 附子梗	
米汤(701) 理中散(701) 人参汤(701) 杜	
若丸(702) 永不发丸(702)	
千金月令	703
抵圣备急丸(703)	
圣惠方	703
霍乱	703
治霍乱诸方	703
木瓜散(703) 高良姜散(704) 丁香散(704)	
人参散(704) 厚朴散(704) 理中丸(704)	

虎掌丸(704) 草豆蔻散(704)	
治霍乱呕吐不止诸方	705
诃黎勒散(705) 人参散(705) 桔梗散(705)	
厚朴散(705)	
治霍乱心腹痛诸方	706
附子散(706) 人参散(706) 肉豆蔻散(706)	
治霍乱心腹胀满诸方	707
桂心散(707) 诃黎勒散(707) 藿香散(707)	
吴茱萸散(707) 紫苏丸(707) 白豆蔻丸(707)	
治干霍乱诸方	708
木香散(708)	
治霍乱欲死诸方	708
人参散(708) 藿香散(709) 附子散(709)	
治霍乱心烦诸方	709
人参散(709) 芦根散(709)	
治霍乱烦渴诸方	710
人参散(710) 梔子散(710) 石膏散(710)	
治霍乱乾呕诸方	711
白术散(711)	
治霍乱心腹筑悸诸方	712
理中汤(712) 草豆蔻散(712) 人参散(712)	
治霍乱后下痢诸方	712
人参散(712) 黄连散(712) 乌梅散(712)	
黄连丸(712) 白茯苓丸(712) 木瓜丸(712)	
治霍乱四逆诸方	713
附子散(713) 人参散(713) 吴茱萸散(713)	
治霍乱转筋诸方	713
鸡舌香散(713) 高良姜散(714) 草豆蔻	
散(714)	
大全本草	715
三因方	716
霍乱外因证治	716
理中汤(716)	
外因料简	717
霍乱内因证治	717
七气汤(717) 胃气丸(717) 真珠散(717)	
不内外因证治	717
红丸子(717) 胡椒汤(717) 诃子散(718)	
霍乱凡例	718

木瓜汤(718) 茯苓泽泻汤(718) 水浸丹(718)

卫生十全方 718

神巧万全方 718

霍乱 718

香朴散(718) 如神汤(718) 紫苏丸(719)

是斋医方 719

霍乱 719

回生散(719) 大交泰丹(719)

琐碎录 719

治吐 719

易简方 719

直指方 720

吐泻证治 720

藿香正气散(720) 五苓散(720) 良姜饮(720)

除湿汤(720) 治中汤(720) 香薷铤散(720)

盐汤法(720) 苏合香丸(720) 盐熨方(720)

严氏济生方 720

霍乱 720

姜附汤(720) 通脉四逆汤(720) 香薷饮(720)

麦门冬汤(720)

管见大全良方 721

诃子散(721)

霍乱门二 (原书卷之一百八)..... 722

得效方 722

霍乱 722

桂枝汤(722) 理中汤(722) 香苏散(722)

香薷散(722) 除湿汤(722) 七气汤(722)

胃气丸(722) 红丸子(722) 理中汤(722)

木瓜汤(722) 茯苓泽泻汤(722) 麦门冬汤(722)

水浸丹(722) 姜附汤(722) 盐汤(722)

藿香正气散(722) 诃子散(722)

加味姜附汤(722) 养正丹(722) 胡椒汤(723)

奇方(723) 熏洗法(723) 盐熨方(723)

澹轩方 723

霍乱 723

霍乱危证 723

急霍乱 723

寻常脚转筋 723

霍乱脚转筋 723

肘后方 723

治卒霍乱诸急方 723

厚朴汤(724) 回阳散(724)

澹寮方 725

霍乱 725

良姜香薷汤(725)

卫生宝鉴 725

霍乱吐泻 725

香薷散(725) 增损缩脾饮(725) 半夏汤(725)

内伤霍乱治验 725

桂苓白术散(726) 桂苓甘露饮(726) 益原散(726)

圣济总录 726

霍乱吐利 726

藿香汤(726) 正胃汤(726) 白术汤(726)

陈橘皮汤(726) 大豆饮(726) 菖蒲饮(727)

香薷丸(727) 人参汤(727) 丁香散(727)

诃黎勒丸(727) 人参丸(727) 正元汤(727)

香薷饮(727) 青金散(727) 和气煮散(727)

丁香丸(727) 乾姜汤(727)

霍乱呕吐不止 727

人参藿香汤(728) 吴茱萸汤(728) 香薷汤(728)

正气丹(728) 冰壶汤(728) 高良姜汤(728)

厚朴汤(728) 乾姜散(728) 人参汤(728)

香豉汤(728) 芒硝汤(728) 四汁煎(729)

鸡子汤(729) 理中丸(729) 藿香散(729)

诃黎勒丸(729) 五味理中丸(729)

霍乱四逆 729

茱萸汤(729) 理中汤(729) 附子汤(729)

通脉四逆汤(729) 龙骨汤(730) 桔梗汤(730)

乾姜汤(730)

霍乱欲死 730

人参汤(730) 赤茯苓汤(730) 阿魏丸(730)

生姜散(730) 雄雀粪散(730) 吴茱萸汤(730)

霍乱心腹痛 730

诃黎勒丸(731) 理中丸(731) 桂心汤(731)

当归汤(731) 温中汤(731) 芥苳饮(731)

抵圣散(731) 菖蒲汁(731) 沉香丸(731)

乾姜汤(731) 厚朴汤(731) 缩沙蜜散(731)

良姜散(731)

霍乱心腹筑悸 732
 理中去术加桂汤(732) 附子汤(732) 附子汤(732) 乾姜汤(732) 平胃汤(732) 茯苓汤(732)

霍乱心腹胀 732
 高良姜汤(732) 金针丸(732) 鳖甲丸(732) 香薷汤(733) 理中汤(733) 白术汤(733) 槟榔汤(733) 大腹汤(733) 厚朴汤(733) 吴茱萸汤(733) 高良姜煮散(733) 救命散(733) 半夏汤(733) 木香散(733) 桔梗散(734) 厚朴丸(734)

乾霍乱 734
 厚朴汤(734) 人参汤(734) 木香散(734) 大黄丸(734) 槟榔汤(734) 陈橘皮汤(734) 黍米饮(734) 水蓼饮(734) 活命饮(734) 二胜散(734)

中恶霍乱 734
 十香丸(735) 桃枝汤(735) 丹砂丸(735) 麝香散(735) 麝醋(735) 白术汤(735) 橘皮汤(735) 木香散(735)

霍乱烦渴 735
 人参汤(735) 草豆蔻汤(735) 香薷汤(735) 麦门冬汤(735) 青竹茹汤(736) 人参汤(736) 糯米饮(736) 粱米饮(736) 姜藕饮(736) 肉豆蔻丸(736) 藿香汤(736) 木瓜汤(736) 木瓜汤(736)

霍乱心烦 736
 麦门冬汤(736) 乱发汤(736) 芦根饮(736) 橘皮汤(736) 竹沥饮(737) 厚朴汤(737) 香豉汤(737) 粱米饮(737) 白豆蔻丸(737)

霍乱逆满 737
 苏桂丸(737) 柴胡汤(737) 麦门冬汤(737) 半夏汤(737) 藿香散(737) 麦门冬人参汤(738) 半夏人参汤(738) 豆蔻汤(738) 紫苏子丸(738) 厚朴丸(738)

霍乱乾呕 738
 木瓜汤(738) 人参汤(738) 吴茱萸汤(738) 木香汤(738) 薤白汤(738) 高良姜汤(738)

霍乱呕哕 738
 四顺汤(738) 当归汤(739) 橘皮汤(739) 半夏汤(739) 芦根汤(739) 枳实汤(739) 糯米粉(739) 生姜饮(739)

霍乱下利 739
 升麻汤(739) 黄柏皮汤(739) 龙骨汤(739) 白术汤(739) 白茯苓丸(739) 石榴汤(739) 藜芦丸(740) 陈橘皮汤(740) 诃黎勒丸(740) 伏龙肝汤(740) 止血汤(740) 香豉汤(740) 赤石脂汤(740)

霍乱转筋 740
 胡椒汤(740) 蜀椒汤(740) 肉豆蔻汤(740) 杜仲汤(741) 鸡白汤(741) 木瓜汤(741) 厚朴汤(741) 茴香子散(741) 桃仁煎(741) 附子汤(741) 盐拓方(741) 裹足法(741) 神圣香薷饮(741)

霍乱心下痞逆 741
 半夏汤(742) 茯苓汤(742) 厚朴汤(742) 木瓜丸(742) 半夏汤(742) 吴茱萸汤(742) 半夏橘皮汤(742) 菖蒲汤(742) 小半夏汤(742)

霍乱后烦躁卧不安 742
 木香汤(742) 麦门冬汤(742) 枇杷叶饮(743) 甘草汤(743) 橘皮汤(743) 橘姜汤(743) 豆姜汤(743) 竹叶汤(743) 梔子汤(743) 粱米饮(743) 姜茶散(743) 木瓜子(743) 神应散(743) 香薷饮(743) 丁香白术丸(743)

王氏集验方 743
 霍乱 743
 丁香散(743)

医方大成 744
 霍乱 744
 姜附汤(744) 枇杷叶散(744) 二香散(744) 不换金正气散(744) 既济汤(744)

南北经验方 744
 霍乱 744
 藿香正气散(744) 加减理中汤(744) 白术散(745)

袖珍方 745

霍乱	745
人参散(745) 止渴散(745)	
经验秘方	745
霍乱吐泻	745
灵砂丹(745)	
经验良方	746
霍乱转筋	746
医林方	746
施圆端效方	746
吐泻霍乱	746
藿香玉液散(746)	
神效名方	746
山居四要	746
玉机微义	747
霍乱	747
和中之剂	747
四君子汤(747) 建中汤(747)	
治寒之剂	747
浆水散(747) 姜附汤(747) 通脉四逆汤(747)	
理中汤(747)	
治湿之剂	747
茯苓泽泻汤(747)	
治暑之剂	747
五苓散(747) 水浸丹(747) 加味香薷饮(747)	
冷香饮子(747)	
温经之剂	747
木瓜汤(747)	
坠痰温补之剂	747
胃气丸(747)	
理气温中之剂	747
七气汤(747) 诃子散(747)	
消食之剂	747
红丸子(747)	
杂方	747
洗法(747) 渍法(747) 吐法(747)	
寿域神方	748
霍乱部	748
卫生易简方	748
霍乱	748

金匱钩玄	749
霍乱	749
转筋	749
御医撮要	749
高良姜理中丸(749) 白豆蔻汤(749)	
备预百要方	749
霍乱转筋方	749
霍乱食治	749
圣惠方	749
食治霍乱诸方	749
河黎勒粥(750) 高良姜粥(750) 蜡粥(750)	
霍乱禁忌	750
巢氏病源	750
霍乱针灸	750
千金方	750
霍乱转筋	750
琐碎录	750
肘后方	751
霍乱	751
王氏集验方	751
霍乱导引	751
巢氏病源	751
转筋候	751
筋急候	752
琐碎录	752
方术治病	752
沙证门	752
得效方	752
沙证	752
艾汤(752) 盐汤吐法(753)	
澹轩方	753
医方大成	753
经验良方	753
沙证	753
山居四要	754
急救仙方	754
寿域神方	754
搅肠沙部	754
汗法(754) 烙法(754) 针法(754)	

卫生易简方	754
发沙	754
眩暈门 (原书卷之一百九)	755
三因方	755
眩暈证治	755
直指方	755
眩运方论	755
严氏济生方	755
眩暈论治	755
医方大成	756
眩暈	756
永类铃方	756
杂病眩暈	756
玉机微义	756
头眩	756
论头眩属肝虚	756
论眩暈属肝木风火之证	756
论伤寒头眩属虚	757
论眩暈分内外所因等证	757
论头风眩暈有饮宜吐	757
三因方	757
眩暈证治	757
大豆紫汤(757) 三五七汤(757) 黄龙	
丸(757) 曲术散(757) 薯蓣汤(757) 白散	
子(758) 芎藭汤(758) 黑锡丹(758)	
直指方	758
眩暈证治	758
茯苓桂枝白术甘草汤(758) 理中汤(758)	
来复丹(758) 养正丹(758) 芎术除眩汤(758)	
乾姜甘草汤(758) 附子理中汤(758) 桂苓	
丸(758) 十四友丸(758) 安肾丸(758) 芎	
辛汤(759) 千金五套丸(759) 香橘饮(759)	
苏沈沉磨丸(759) 芎藭汤(759) 五苓散(759)	
养正丹(759) 来复丹(759) 震灵丹(759)	
黑锡丹(759) 苏合香丸(759) 二陈汤(759)	
芷弹丸(759) 白术子丸(759) 人参前胡	
汤(759) 白丸子(759)	
严氏济生方	759
眩暈	759

羌附汤(759) 三五七散(759) 香薷饮(760)	
芎术汤(760) 玉液汤(760) 沉香磁石丸(760)	
得效方	760
眩冒	760
白薇汤(760) 仓公散(760)	
眩暈	760
川芎散(760) 三五七散(760) 消暑丸(760)	
芎术散(760) 茯神汤(760) 加味二陈汤(761)	
芎归汤(761) 增损黑锡丹(761)	
医方大成	761
眩暈	761
羌附汤(761) 顺元散(761) 川芎散(761)	
羚羊角散(761)	
南北经验方	761
眩暈	761
芎黄汤(761)	
袖珍方	762
眩暈	762
芎辛汤(762)	
永类铃方	762
眩暈	762
顺元散(762) 羚羊角散(762)	
寿亲养老书	762
白芷丸(762)	
玉机微义	762
头眩	762
治风之剂	762
川芎散(762)	
治风寒之剂	762
三五七散(762)	
治湿之剂	762
芎术汤(762)	
治热之剂	762
芎黄汤(762)	
治痰之剂	762
玉液汤(762) 二陈汤(763)	
治血虚头眩之剂	763
芎藭汤(763) 治风六合汤(763)	
治气虚头眩之剂	763

香橘饮(763)	
治下虚头眩之剂	763
黑锡丹(763) 养正丹(763) 顺气散(763)	
沉香磁石丸(763)	
杂方	763
钩藤散(763)	
寿域神方	763
眩晕部	763
卫生易简方	764
眩晕	764
金匱钩玄	764
头眩	764
眩运	764
宿食门	764
巢氏病源	764
宿食不消病诸候	764
宿食不消候	764
食伤饱候	764
谷劳候	764
卒食病似伤寒候	764
严氏济生方	765
宿食论治	765
管见大全良方	765
食积证治	765
治病百法	765
酒食不消散	765
酒食所伤	765
医方大成	765
宿食	765
金匱方	766
宿食	766
大承气汤(766) 瓜蒂散(766)	
千金方	766
大曲蘖丸(766) 消食断下丸(766) 乾姜散(766) 消食丸(766) 曲蘖散(766)	
千金月令	767
大全本草	767
生熟汤(767)	
三因方	767

醋咽证治	767
曲术丸(767) 五百丸(767)	
槲气叙论	767
木香丸(767)	
槲气治法	768
如神木香丸(768) 感应丸(768)	
严氏济生方	768
宿食	768
黑丸子(768) 如意丸(768) 阿魏丸(768)	
得效方	769
宿食	769
香苏散(769) 感应丸(769) 缩砂香附汤(769)	
谷神丸(769) 红圆子(769) 三棱煎丸(769)	
圣济总录	769
噫醋	769
半夏丸(769) 木香平气丸(769) 半夏丸(769)	
丁香丸(769) 藿香半夏丸(770) 和胃丸(770)	
丁香煮散(770) 丁香丸(770) 京三棱丸(770)	
姜枣丸(770) 磨滞丸(770) 丁香丸(770)	
丁香散(770) 助气丸(771)	
拔粹方	771
木香槟榔丸(771)	
医方大成	771
宿食	771
丁香脾积丸(771) 感应丸(771) 五百丸(771)	
神效感应丸(772)	
南北经验方	772
宿食	772
丁香烂饭丸(772) 消痞丸(772) 木香枳术丸(772) 三棱煎丸(772)	
袖珍方	772
宿食	772
曲蘖枳术丸(772) 三黄枳术丸(772) 葛花解醒汤(772) 木香消痞丸(773) 四圣丸(773) 枳壳丸(773)	
新效方	773
大和中丸(773)	
卫生易简方	773
宿食	773

金匱钩玄	774
伤食	774
痞	774
暖气	774
吞酸	774
嘈杂	774
御医撮要	774
十全温白丸(774)	
宿食导引	774
巢氏病源	774
宿食不消病诸候	774
宿食不消候	775
食伤饱候	775
积聚门一	775
巢氏病源	775
积聚病诸候	775
积聚痞结候	775
积聚宿食候	775
伏梁候	775
瘕瘕病诸证	775
瘕候	775
鳖瘕候	775
虱瘕候	775
食瘕候	775
腹内有人声候	776
瘕病候	776
蛇瘕候	776
肉瘕候	776
酒瘕候	776
谷瘕候	776
腹内有毛候	776
癖病诸候	776
久癖候	776
癖结候	776
寒癖候	776
饮癖候	776
痰癖候	776
悬癖候	776
饮酒人瘕癖菹痰候	776

千金方	776
坚瘕积聚	776
圣惠方	777
积聚论	777
和剂指南	777
论瘕积气块	777
三因方	778
五积证治	778
六聚证治	778
息积证治	778
瘕瘕证治	778
神巧万全方	779
五积气方论	779
严氏济生方	779
积聚论治	779
严氏济生续方	780
积评治	780
儒门事亲	780
五积六聚治同郁断	780
治病百法	781
诸积不化	781
十形三疗	782
内积形	782
心下沉积	782
茶癖	782
痞气	782
宣明论	782
积聚	782
东垣试效方	783
五积论	783
澹寮方	783
积聚	783
卫生宝鉴	784
养正积自除	784
医方集成	785
积聚	785
永类铃方	785
五积六聚	785
医林方	786

积聚 786
 施圆端效方 786
 诸积聚 786
 玉机微义 787
 积聚 787
 诸经叙积之始 787
 脉法 787
 论积聚癥瘕不同 787
 论积聚分三因 787
 论妇人肠覃石瘕之 787
 论五积六聚治同郁断 787
 论痰积饮积主于湿 788
 论治积大法 788
 论养正积自除 788
 积聚门二 (原书卷之一百十) 789
 千金方 789
 坚癥积聚 789
 三台丸(789) 五石乌头丸(789) 乌头丸(789)
 恒山丸(789) 神明度命丸(789) 陷胸汤(790)
 太乙神明陷冰丸(790) 蜥蜴丸(790) 大五
 明狼毒丸(790) 小狼毒丸(790) 狼毒丸(790)
 甘遂汤(790) 野葛膏(791) 消石大丸(791)
 土瓜丸(791) 椒熨方(792) 大黄汤(792)
 千金翼方 793
 大补养 793
 草乌头丸(793) 大理中露宿丸(793) 凶奴
 露宿丸(793)
 千金月令 793
 圣惠方一 794
 积聚 794
 治肝积气诸方 794
 蓬蘽根散(794) 防葵散(794) 鳖甲散(794)
 大黄丸(794) 三棱丸(794) 鳖甲丸(794)
 牵牛煎丸(795) 三棱煎丸(795) 硃砂煎
 丸(795)
 治心积气诸方 795
 防葵散(795) 鳖甲散(795) 半夏散(795)
 川乌头丸(795) 干漆丸(796) 硃砂煎丸(796)
 大黄煎丸(796)

治脾积气诸方 796
 诃梨勒散(796) 槟榔散(796) 鳖甲散(797)
 三棱丸(797) 厚朴丸(797) 硫黄丸(797)
 鳖甲丸(797) 硃砂煎丸(797) 牵牛子丸(797)
 木香丸(798)
 治肺积气诸方 798
 槟榔散(798) 紫苑散(798) 枳实散(798)
 大腹皮散(798) 牛蒡子散(798) 桃仁煎
 丸(798) 三棱丸(799)
 治肾积气诸方 799
 赤茯苓散(799) 甘李根散(799) 槟榔散(799)
 木香散(799) 桃仁散(799) 硫黄丸(799)
 沉香丸(800) 硃砂煎丸(800)
 治积聚诸方 800
 鳖甲散(800) 槟榔散(800) 吴茱萸散(801)
 防葵散(801) 大黄丸(801) 干漆丸(801)
 京三棱丸(801) 鳖甲煎丸(801) 硃砂煎
 丸(801) 狼毒丸(802) 硫黄丸(802) 防葵
 丸(802)
 治积聚心腹痛诸方 802
 槟榔散(802) 木香散(802) 桂心散(803)
 青橘皮丸(803) 诃梨勒丸(803) 大黄丸(803)
 巴豆丸(803)
 治积聚心腹胀满诸方 803
 槟榔散(803) 诃梨勒散(803) 白术散(804)
 沉香散(804) 干姜丸(804) 京三棱煎丸(804)
 木香丸(804) 狼毒丸(804)
 治积聚宿食不消诸方 804
 京三棱散(804) 诃梨勒散(804) 白术丸(805)
 木香丸(805) 巴豆丸(805) 丁香丸(805)
 治鳖瘕诸方 805
 治鱼瘕诸方 806
 治米瘕诸方 806
 治麦瘕诸方 806
 治蛟龙病方 806
 治疟气诸方 806
 槟榔散(806) 肉豆蔻散(807) 狼毒丸(807)
 槟榔丸(807) 桂心丸(807) 桃仁散(807)
 木香丸(807)

治癖气诸方	807
半夏散(808) 鳖甲丸(808) 防葵丸(808)	
紫葛丸(808) 礞砂丸(808) 吴茱萸丸(808)	
皂荚丸(808)	
治痰癖诸方	808
大黄散(809) 木香丸(809) 乌头丸(809)	
鳖甲丸(809) 大黄丸(809) 礞砂丸(809)	
桂心丸(809) 芫花丸(809) 吴茱萸散(810)	
桃仁煎(810)	
治久痰癖诸方	810
京三棱丸(810) 乌头丸(810) 华拔丸(810)	
大黄丸(811) 桃仁丸(811)	
治痰癖心腹胀满诸方	811
白术散(811) 半夏散(811) 枳壳散(811)	
大腹皮散(811) 桃仁散(811) 诃黎勒丸(812)	
京三棱丸(812)	
治痰癖不能食诸方	812
桂心丸(812) 槟榔丸(812) 木香丸(812)	
白术丸(812) 人参丸(813) 京三棱散(813)	
治痰癖羸瘦诸方	813
紫苑丸(813) 附子丸(813) 白术丸(813)	
羊脂煎(813) 枸杞子丸(813) 牛膝丸(814)	
槟榔丸(814)	
治癖病诸方	814
乌头丸(814) 礞砂丸(814) 朱砂丸(814)	
大黄丸(814) 京三棱丸(815) 五灵脂丸(815)	
巴豆丸(815)	
治久积癖诸方	815
蓬莪散(815) 京三棱丸(815)	
治暴癖诸方	816
蜥蜴丸(816) 巴豆丸(816)	
治食不消成癖诸方	816
神曲散(816) 白术丸(816) 槟榔丸(816)	
礞砂丸(816) 木香丸(817) 香墨丸(817)	
玉华丸(817)	
积聚门三 (原书卷之一百十一)	818
圣惠方二	818
治癖瘕诸方	818
京三棱散(818) 芎藭散(818) 大黄丸(818)	

木香丸(818) 鳖甲丸(819) 防葵方(819)	
神效大通丸(819) 礞砂丸(819)	
治癖结诸方	819
槟榔散(819) 大黄散(819) 桃仁散(820)	
鳖甲丸(820) 枳实散(820) 半夏丸(820)	
三圣丸(820)	
治寒癖诸方	820
白术丸(820) 吴茱萸丸(820) 乌头丸(820)	
桔梗丸(821)	
治酒癖诸方	821
海藻丸(821) 乾姜丸(821) 大黄丸(821)	
治酒癖宿食不消诸方	821
吴茱萸丸(821) 半夏散(821) 消痰饮丸(821)	
白术丸(822)	
治食癖诸方	822
木香丸(822) 麝香丸(822) 京三棱丸(822)	
泽漆丸(822) 巴豆丸(822) 礞砂丸(823)	
通灵丸(823) 礞石丸(823)	
治积年厌食癖块诸方	824
礞砂丸(824) 木香丸(824) 五灵脂丸(824)	
朱砂丸(825) 神效水银丸(825) 巴豆丸(825)	
经效化气消食丸诸方	825
丁香丸(825) 乳香丸(825) 礞砂煎丸(826)	
七星丸(826) 朱砂丸(826) 麝香丸(826)	
赤丸子(826) 五灵脂丸(826) 巴豆丸(826)	
和剂局方	827
积聚	827
温白丸(827) 金露丸(827) 香婆万病丸(828)	
大全本草	829
甘露饮(829) 大露宿丸(829) 三棱草煎(829)	
枳实术汤(829) 枳实薤白桂汤(829)	
三因方	830
五积证治	830
肥气丸(830) 伏梁丸(830) 痞气丸(831)	
息贲汤(831) 奔豚汤(831)	
六聚证治	831
散聚汤(831)	
息积证治	831
磨积丸(831) 化气汤(831)	

癥瘕证治831
大消石丸(831) 小三棱煎(832) 三圣丸(832)
一握七丸(832) 妙应丹(832)
神巧万全方832
五积气832
茯神丸(832) 芫花煎(833)
痃癖方论833
香巴丸(833) 丁沉丸(833) 白丁香丸(833)
论癥瘕833
缠金丹(833)
是斋医方833
积滞833
灵砂丹(833) 苏汤煎(834) 软黄丸(834)
简易方834
积聚癥瘕834
感应丸(834) 胜红丸(834) 四物汤(835)
神仙解毒万病丸(835) 顺气丸(835)
朱氏集验方836
积聚836
黑丸子(836) 遇仙丹(836) 五积丸(837)
三棱丸(837) 三棱丸(837)
严氏济生方837
积聚837
香棱丸(837) 妙应丸(837) 大七气汤(837)
严氏济生续方838
积838
阿魏丸(838) 脾积丸(838) 曲蘖丸(838)
袞金丸(838) 三棱煎丸(838)
修月鲁般经后录
紫金丸(838) 磨积三棱丸(838) 紫莞丸(838)
宣明论839
诸积839
伏梁证·主心积839
鳖甲汤(839)
息积证·主腹心839
白术丸(839)
积聚840
木香三棱丸(840) 导气枳壳丸(840) 透膈
宽肠散(840) 蜜补固真丹(840) 木香丸(840)

软金丸(840) 泥金丸(840) 状元丸(840)
玄胡丸(841) 大延胡索散(841) 三棱汤(841)
消饮丸(841) 除湿丹(841) 保安丸(841)
开结妙功丸(841) 木香分气丸(841) 开胃
生姜丸(842) 导滞定功丸(842) 积气丹(842)
金露紫苑丸(842) 青金膏(842) 金黄丸(842)
导气丸(842) 丁香散(843) 圣饼子(843)
五积丹(843)
东垣试效方843
五积843
肥气丸(843) 伏梁丸(843) 痞气丸(844)
息贲丸(844) 奔豚丸(844) 加減痞气丸(844)
加減息奔丸(844)
御药院方845
流气丸(845)
积聚门四 (原书卷之一百十二)846
得效方846
诸积846
三棱煎丸(846) 阿魏丸(846) 抵当汤(846)
木香流气饮(846) 十枣汤(846) 青木香
丸(846) 炒粉丸(846) 控涎丸(846) 香苏
散(846) 平胃散(846) 麝香汤(846) 平胃
散(846) 曲蘖丸(846) 磨积丸(846) 阿魏
丸(847) 加味青木香丸(847) 卢氏感应
丸(847) 太乙神明再造感应丸(847) 红丸
子(847) 缩砂香附汤(847) 平胃散(847)
五积散(847) 香苏散(847) 万金丸(847)
五积848
肥气丸(848) 伏梁丸(848) 痞气丸(848)
息贲丸(848) 奔豚汤(848)
六聚848
散聚汤(848) 荆蓬煎丸(848)
澹寮方848
积聚848
熨气法(848) 生料五积散(848) 五百丸
子(848) 蒜红丸(848) 五香蠲痛丸(848)
乌梅丸(848)
卫生宝鉴849

腹中积聚849
 硝砂煎丸(849) 木香硝砂煎丸(849) 鸡爪
 三棱丸(849) 青盐丸(849) 玄胡丸(849)
 破积导饮丸(849) 木香三棱汤(849) 干柿
 丸(850) 神效五食汤丸(850) 磨积三棱
 丸(850) 圣散子(850) 荆蓬煎丸(850) 醋
 煮三棱丸(850) 广茂溃坚汤(850)
 圣济总录 851
 息积 851
 沉香丸(851) 桔梗丸(851) 赤茯苓汤(851)
 槟榔汤(851) 陈橘皮汤(851)
 积聚851
 积聚心腹胀满851
 磨滞丸(851) 硝砂丸(851) 积气丸(852)
 沉香煎丸(852) 代赭丸(852) 木香三棱
 丸(852) 小分气丸(852) 木香干漆丸(852)
 京三棱散(852) 三棱汤(852) 金翼丸(852)
 紫金丸(853) 乌头丸(853) 白豆蔻散(853)
 白豆蔻散(853) 参苓丸(853) 化气丸(853)
 京三棱汤(853) 芍药汤(853) 旋覆花汤(854)
 妙香丸(854) 沉香散(854) 香桂汤(854)
 枳实丸(854)
 积聚宿食不消854
 木香丸(854) 丁香丸(854) 木香丸(855)
 小分气丸(855)
 久积癥癖855
 蓬莪茂丸(855) 丁香丸(855) 三棱汤(855)
 人参丸(855) 鳖甲丸(855) 鳖甲丸(855)
 食癥855
 槟榔丸(855) 麦蘖汤(856) 木香散(856)
 五通丸(856) 万金丸(856) 黑金丸(856)
 化积丸(856) 硝砂丸(856) 八灵丸(856)
 三棱丸(857) 木香三棱丸(857) 丁香丸(857)
 小三棱煎丸(857)
 诸癥857
 当归煮散(857) 京三棱汤(857) 鳖甲丸(857)
 木香丸(857) 槟榔汤(858) 柴胡汤(858)
 防葵丸(858) 夹食丸(858) 鳖甲丸(858)
 粉砂饼(858) 保命丸(858) 五食丸(858)

半夏礞石丸(858) 木香漏丸(859) 大戟
 丸(859) 没药丸(859) 续随子丸(859) 干
 漆丸(859)
 结瘕859
 防己散(859) 槟榔汤(859) 防己汤(860)
 羌活丸(860) 紫葛丸(860) 木通汤(860)
 干柿丸(860) 木香汤(860) 木香煎丸(860)
 疝气860
 大黄汤(861) 牵牛子丸(861) 诃黎勒丸(861)
 枳壳丸(861) 附子丸(861) 大黄丸(861)
 木香丸(861) 乌头丸(861) 巴豆丸(861)
 甘遂丸(862) 甘草丸(862) 鳖甲丸(862)
 槟榔煎丸(862) 消积丸(862) 三棱丸(862)
 京三棱丸(862) 二香三棱丸(862) 缓中
 汤(862) 肉豆蔻散(863) 白术丸(863) 大
 通散(863)
 癖气863
 防葵丸(863) 柴胡饮(863) 京三棱散(863)
 硝砂丸(863) 三棱丸(863) 鳖甲丸(863)
 温白丸(864) 木香硝砂煎丸(864) 如意
 丸(864) 消癖丸(864) 郁李仁丸(864) 鳖
 甲三棱丸(864) 蓬莪茂散(864) 应痛丸(864)
 鳖甲大黄丸(864) 温胃丸(865)
 寒癖865
 巴豆丸(865) 吴茱萸丸(865) 白术丸(865)
 千金丸(865) 枳实汤(865) 木香丸(865)
 葫芦巴丸(865) 大沉香煨姜丸(866) 皂荚
 丸(866) 丁香丸(866) 白术丸(866)
 酒癖866
 大黄桃仁丸(866) 水银煎(866) 四神散(866)
 干姜丸(866) 硝砂丸(867) 至妙通神丸(867)
 紫金丸(867) 桔梗散(867) 鳖甲大黄丸(867)
 疝癖不能食867
 枳壳汤(867) 白术汤(867) 人参汤(867)
 肉豆蔻散(867) 木香丸(867) 京三棱汤(867)
 白术汤(868) 木香散(868) 京三棱丸(868)
 鳖甲散(868) 黑神丸(868)
 居家必用868
 百效丸(868) 荆蓬煎丸(868)

必用之书869
积聚证869
 开结枳实丸(869) 通仙散(869) 化铁丹(869)
 万病无忧散(869) 千金丸(869)
拔粹方870
 万病紫苑丸(870) 鳖甲桃仁煎丸(870)
积聚门五 (原书卷之一百十三)871
瑞竹堂方871
 积滞871
 松烟饼子(871) 木香顺气丸(871) 沉香降
 气丸(871) 丁香烂饭丸(871) 香棱丸(872)
 七香丸(872) 香枣丸(872) 木香三棱散(872)
 万灵丸(872) 消痞丸(872)
医方大成872
 积聚872
 丁香脾积丸(872) 木香槟榔煎(872) 硝砂
 丸(873) 枳壳散(873) 姜合丸(873)
袖珍方873
 积聚873
 二香化积丸(873) 化铁丹(873) 宣毒丸(873)
 黄连消痞丸(873) 浚川丸(873) 消磨丸(873)
 妙功丸(874) 木香化滞汤(874) 磨积药(874)
 取积丹(874) 消胀丸(874) 天南星丸(874)
 木香通气丸(874) 退黄丸(875) 舟车丸(875)
 木香化滞丸(875)
永类铃方875
 五积六聚875
 万安散(875) 煎红丸(875) 万全丸(875)
经验秘方876
 积聚876
 百应丸(876) 小青木香丸(876) 木香枳壳
 丸(876) 五积丸(876) 内消化积丸(876)
 木香三棱丸(876) 一搥金散(876) 六均
 丸(877) 沉香消痞丸(877) 神芎丸(877)
 三棱煎丸(877) 宣积丸(878) 调中散(878)
 消积集香丸(878) 七生丸(878) 沉香通气
 丸(878) 消痞丸(878) 灵砂丹(878)
医林方879
 积聚879

 酒癖丸(879) 万应丸(879) 沉香消痞丸(879)
 聚积药(879)
烟霞圣效方879
 积聚879
 金露丸(879) 金露丸(880) 黑神丹(880)
 鬼胆丸(880) 大黄酒煎丸(880) 换神丹(880)
 酒癖丸(880) 酒病丸(880) 神曲丸(880)
 酒癖丸(881) 酒癖丸(881) 松烟饼子(881)
 破癖汤(881) 万安丸(881)
施圆端效方881
 诸积聚881
 雄松散(881) 全真丸(881) 提盆散(882)
 消滞丸(882) 圣红丸(882) 磨积食劳丸(882)
 罗汉丸(882) 贴脐饼子(882) 三棱没药
 丸(882)
新效方882
 保和丸(882) 阿魏丸(882) 青礞石丸(882)
 大温中丸(883) 乌梅丸(883)
玉机微义883
 积聚883
 五藏积方883
 肥气丸(883) 伏梁丸(883) 痞气丸(883)
 息贲丸(883) 奔豚丸(883)
 吐剂883
 瓜蒂散(883)
 倒仓法883
 消导之剂883
 助气丸(883) 散聚汤(884) 大七气汤(884)
 草豆蔻丸(884) 广术溃坚汤(884) 香壳
 丸(884) 阿魏丸(884) 保和丸(884) 三棱
 汤(884)
 削坚之剂884
 木香槟榔煎丸(884) 丁香脾积丸(884) 感
 应丸(885) 积气丹(885) 硝砂丸(885) 破
 积导饮丸(885) 破饮丸(885) 晞露丸(885)
 见睨丹(885) 温白丸(885) 壅肿神应丸(885)
 圣散子(885)
寿域神方886
 痞积部886

卫生易简方	887	鱼瘦候	890
积聚瘕瘕	887	积聚导引	890
金匱钩玄	888	巢氏病源	890
消块丸(889) 三圣膏(889)		积聚候	890
备预百要方	889	瘕瘕候	890
积聚禁忌	889	三因方	890
巢氏病源	889	息积证治	890
鳖瘦候	889		

血 病 门 一

金 匱 方

吐衄下血胸满瘀血病脉证治

师曰：尺脉浮，目睛晕黄，衄未止，晕黄去，目睛慧了，知衄今止。又曰：从春至夏衄者太阳，从秋至冬衄者阳明。衄家不可汗，汗出必额上陷脉紧急，直视不能眴，不得眠。病人面无色，无寒热，脉沉弦者衄，浮弱手按之绝者下血，烦咳者必吐血。夫吐血咳逆上气，其脉数而有热，不得卧者死。

夫酒客咳者，必致吐血，此因极饮过度所致也。寸口脉弦而大，弦则为减，大则为芤，减则为寒，芤则为虚，寒虚相击，此名曰革。妇人则半产漏下，男子则亡血。亡血不可发其表，汗出即寒栗而振。病人胸满唇痿，舌青口燥，但欲漱水不欲咽，无寒热，脉微大来迟，腹不满，其人言我满，为有瘀血。病者如热状，烦满，口乾燥而渴，其脉反无热，此为阴状，是瘀血也，当下之。

巢 氏 病 源

血 病 诸 候

吐血候

夫吐血者，皆由大虚损及饮酒劳损所致也。但肺者五藏上盖也。心肝又俱主于血，上焦有邪，则伤诸藏，藏伤血下入于胃，胃得血，则闷满气逆，气逆，故吐血也。但吐血有三种：一曰内衄，二曰肺疽，三曰伤胃。内衄者，出血如鼻衄，但不从鼻孔出，是近心肺间津出，还流入胃内，或如豆汁，或如衄血，凝停胃里，因即满闷便吐，或去数升乃至一斛是也。肺疽者，言饮酒之后，毒满便吐，吐已后有一合二合，或半升一升是也。伤胃者，是饮食大饱之后，胃内冷，不能消化，则便烦闷，强呕吐之，所食之物，与气共上冲蹶，因伤损胃口，便吐血色鲜正赤是也。凡吐血之后，体恒惓惓然，心里烦躁，闷乱纷纷，颠倒不安，寸口脉微而弱，血气俱虚，则吐血，关上脉微而芤，亦吐血。脉

细沉者生，喘咳上气，脉数浮大者死。久不瘥，面色黄黑，无复血气，时寒时热。

吐血后虚热胸中否口燥候

吐血之后，藏府虚竭，荣卫不理，阴阳隔绝，阳虚于上，故身体虚热，胸中否，则口燥。

唾血候

唾血者，由伤损肺，肺者，为五藏上盖，易为伤损，若为热气所加，则唾血，唾上如红缕者，此伤肺也；肋下痛，唾鲜血者，此伤肝，关上脉微芤，则唾血。脉沉弱者生，牢实者死。

舌上出血候

心主血脉，而候于舌，若心藏有热，则舌上出血如涌泉。

汗血候

肝藏血，心之液为汗，言肝心俱伤于邪，故血从肤腠而出也。

和剂指南

论诸血热妄行

凡吐血、衄血不止，昏眩目黄者，可与龙脑鸡苏圆、薄荷煎、四物汤加荆芥煎。

三因方

失血叙论

夫血犹水也，水由地中行，百川皆理，则无壅决之虞。血之周流于人身，荣经府俞，外不为四气所伤，内不为七情所郁，自然顺

适，万一微爽节宣，必至壅闭。故血不得循经，流注荣养百脉，或泣或散，或下而亡返，或逆而上溢，乃有吐衄，便利汗痰诸证生焉。十种走失，无重于斯，随证别之，乃可施治。

简易方

血论

人之所以滋养其身者，唯气与血，血为荣，气为卫，荣行脉中，卫行脉外，营周不息，五十而复大会，阴阳相贯，如环无端焉。盖血犹水也，水由地中行，百川皆理，则无壅决之虞。血之周流于身，上透泥丸，下至

涌泉，灌溉诸经，荣养百脉，内不为七情所郁，外不为四气所伤，自然顺适，万一微爽节宣，则血气逆乱，荣卫失度，背于常经，或泣或散，或下而忘返，或逆而上行，乃有吐衄，便利汗痰诸证生焉。治各有条，兹不繁引。

直指方

下焦蓄血

血之为病，冒闷烦躁，迷忘惊狂，痰呕汗多，骨热肢冷，此外证然尔！何以知其蓄在下焦？曰：脐下结急，外热内痛，尺脉洪而数也。桃仁、灵脂、生地黄、北大黄、甘草利而逐之。

血滞

人之一身，不离乎气血。凡病经多日，疗治不痊，须当为之调血，血之外证，痰呕燥渴，昏愤迷忘，常喜汤水漱口，不问男女老少，血之一字，请加意焉。用药川芎、蓬

术、桃仁、灵脂、生地黄、北大黄为要，呕甚者，多加生姜，以此先利其宿瘀，嗣是茯苓、茯神、川芎、甘草调理之。

吐血

血随气行，气逆而上，奔则血不循于经络，而涌吐矣。人知吐血出于上焦，有热固也，然能用柴胡、黄芩、蒲黄、茅花等辈，而不能用枳壳、北梗、青皮、生姜、乌梅佐之，又不能用通利圆子以开其中脘，导其大便，则气如何而下降？血如何而下行？吾恐逆奔而上，有不可得而止之者。若夫依前治法，血止，而后又当以人参、川芎、当归、

茯苓、橘皮、半夏、甘草为之调理，虚则加木香，热则加柴胡，壅则加桑皮、荆芥，尤在权衡。

血 论

人具此阴阳，即有此血气。气，阳也；血，阴也。男以阳为主，则阳胜乎阴；女以阴为主，则阴胜乎阳。气血之为病，男女则同耳！人皆知百病生于气，又孰知血为百病之胎乎？血犹水也，水行乎地中，百川理则无壅遏之患。人之血脉，一或凝滞于经络、肠胃之间，百病由此而根矣。乍寒乍热，发

黄发斑，谵妄惊狂，烦闷呕恶，痴痰自汗，闾热虚劳，尿淋漏崩，吐衄咳唾，以至眩运厥冷，昏愤迷忘，块痛瘀疼，起止遗溺。凡此数证，非血而何！经所谓先去其血，然后调之，良有以也。夫血得寒则闭涩，得热则宣流，荣气虚竭，风冷交侵，固易为虚劳月闭之证。其若出血等类，大抵多因蓄热致之，荣道一开，鲜血亦为之不禁矣。川芎、当归，血中上药也。出血诸证，每每以胃药收功。盖心主血，肝藏血，胃者又所以生其血，而能使真气归元，故其血自止。经又云乎，血随气行，气逆则血逆，于此尤当加意。

朱氏集验方

失 血 评

血为荣，气为卫，心生血，肝藏血，肺主气，荣卫调和，则气血流转，决无壅滞之虞。其或六气有伤，七情郁结，气滞经络，则血行失度，故有吐衄之患焉！夫失血之证有三：一曰内衄，二曰肺疽，三曰伤胃。此证未有不因热而发，盖血遇热则溢，血气俱

热，则血与气壅，故发为吐衄也。严氏济生方此下云：大抵脉扎为失血，沉细者易治，浮大者难治。又有感冒得汗后，邪气未解，郁乾经络，随气涌泄，发而为吐衄者有之。又有饮酒伤胃，遂成呕吐，物与气上，腹痛自汗，发为吐衄者有之。故忧愁思虑则伤心，心伤则吐衄，肺伤则唾血，或有折伤吐血，治之各有方法。

严氏济生续方

吐血呕血唾血评治

夫吐血、呕血、唾血三者，皆谓之失血。盖肺主于气，心主于血，肝藏于血，血之与气，营周一身，相随上下，无有休息者焉。倘乖调摄，营卫差经，血随气逆，遂有妄行之患。所致之由，因大虚损，或饮酒过度，或强食过饱，或饮啖辛热，或忧思恚怒，洞^①扰三经而然。诸失血之脉，沉细者易治，脉数浮大者难治。且^②唾血一证，不嗽者易治，兼嗽者为难愈，谓肺伤故也。医经云：便血犹可止，咳血不易医，喉不停物，毫发必咳，血渗入喉，愈渗愈咳^③，愈咳^④愈渗，饮洩

溺者十无一死，服寒凉者百无一生。以此观之，寒凉之剂，不宜过进也，前方论治，更与后方参而用之，庶得万全耳！

便 血 评 治

夫大便下血者，多因过饱，饮酒无度，房室劳损，荣卫气虚，风冷易入，邪热易蕴，留注大肠，则为下血。血色鲜者风也，色如小豆汁者寒也，浊而色黯者热也，久而不愈，必为痔漏之疾矣。脉来浮弱，按之带扎者，

① 洞：济生方作“动”。

② 且：济生方作“旦”。

③ 咳：济生方作“嗽”。

④ 咳：济生方作“嗽”。

下血也。治之之法，风则散之，热则清之，寒则温之，虚则补之，所增之方，并载于后，

更与肠风论中，加以参订而用之，未有不奏效者也。

治病百法

咯血衄血嗽血

夫男子妇人，咯血、衄血、嗽血、咳脓血，可服三黄丸、黄连解毒汤、凉膈散加桔

梗、当归，大煎齐料，时时呷之。内经曰：治心肺之病最近，药齐不厌频而少，时时呷之者是也。

十形三疗

吐血

岳八郎常日嗜酒，偶大饮醉，吐血近一缶^①，身黄如橘，昏溃^②发作，数日不省，浆粥不下，强直如厥，两手脉皆沉细。戴人视之曰：脉沉细者，病在里也，中有积聚。用舟车丸百余粒，浚川散五大钱，大下十余行，状如葵菜汁，中燥粪，气秽异常。忽开两目，伸挽问左右曰：我缘何至此？左右曰：你吐血后，数日不省，得戴人治之乃醒。自是五六日必以泻，凡三四^③次，其血方止，但时咳一二声，潮热未退，以凉膈散加桔梗、当归，各秤二两，水一大盂，加老竹叶，入

蜜少许，同煎，去滓，时时呷之。间与人参白虎汤，不一月复故。

呕血

棠溪李民范，初病嗽血，戴人以调胃汤一两，加当归使服之，不动，再以舟车丸五六十粒，过三四行，又呕血一碗。若庸工则必疑。不再宿，又与舟车丸百余粒，通经散三四钱，大下之，过十余行，已愈过半，仍以黄连解毒汤，加当归煎服之，次以草薢^④，鼻中出血半升，临脱^⑤又用益肾散，利数行乃愈。

东垣试效方

衄吐呕唾血论

厥论云：阳明厥逆，喘咳身热，善惊衄吐血。又云：足阳明胃之脉，起于鼻。又云：温淫汗出馊衄。又云：阳气者，大怒则形气绝，而血菀于上，使人薄厥。又云：怒则气逆，甚则呕血，故气上矣。黄帝内经三卷寒热病第三。暴瘧内逆，肝肺相搏，血溢鼻口，取天府穴，天府乃手太阴也。又足少阴肾之脉，从肾上贯肝，入肺中，循喉咙，其病则饥不欲食，面黑如地色，咳唾则有血。夫气者阳也，

血者阴也。气者响之，血者濡之。今血妄行上出于鼻口者，皆气逆也。故经言：阳明厥逆，怒则气逆，暴瘧内逆者是也。分之则各有所属，治之则各有所主，如伤寒家衄血者，仲景言不可发汗，盖为脉微也。若浮紧者麻黄汤，浮缓者桂枝汤，脉已微者，二药俱不可用，宜黄芩芍药汤主之。杂病谓见血者，

① 缶：儒门事亲作“年”。

② 溃：儒门事亲作“愤”，但按文义疑作“愤”。

③ 三四：儒门事亲作“四五”。

④ 薢：儒门事亲作“茎”。

⑤ 脱：儒门事亲作“晚”。

多责其热也。如衄血出于肺，以犀角、升麻、梔子、黄芩、芍药、生地黄、紫参、丹参、阿胶之类主之。咯唾血者，出于肾，以天门冬、麦门冬、贝母、知母、桔梗、百部、黄柏、远志、熟地黄之类主之。如有寒者，乾姜、肉桂之类。痰涎血者，出于脾，葛根、黄耆、黄连、芍药、当归、甘草、沉香之类主之。呕吐血出于胃也。实者，犀角地黄汤主之；虚者，小建中汤加黄连主之。血证上

行，或唾、或呕、或吐，皆逆也。若变而下行，于恶痢者顺也。血上行为逆，其治难；下行为顺，其治易。故仲景云：畜血证下血者，当自愈也，与此意同。若无病之人，忽然下痢，其病进也，今病血证上行，而复下行恶痢者，其邪欲去是知吉也。经云：诸见血身热，脉大者难治，是火邪胜也；身凉脉静者易治，是正气复也。故叔和云：鼻衄吐血沉细宜，忽然浮大即倾危。此之谓也。

医方大成

吐血

人身之血，犹水行地中，百川皆理，则无壅决之患，一身之间，荣卫失调，七情四气相干，气血逆乱，然后变生吐血、咳血诸证。夫血之妄行，固由积热所致，然其证多端，难以一概而论，有因饮食过饱，负重伤胃而吐者，有思虑伤心，并积热而吐血衄血者，有劳伤心肺，又为七情所干，而咳血吐血者，心主血，肝藏之，而脾为之统，过思伤脾，亦能令人吐血。治之须究，其因伤胃者，调胃安血；劳心者，补益其心志；热则清之；气郁则顺之；伤脾则安之。吐血之脉宜沉细，不喜浮数，吐而不咳者易治，唾中带红线者难医，为其有所损故也。病之浅者，惟有早灸膏肓而已。致若肺生疽疮，从高坠下，一应伤折，皆能吐血，伤寒汗后不解，郁结经络，随气涌泄，吐血衄血，又当从各类求之。

杂病失血 通见肠风下血

血荣气卫，升降循环。节宣失宜，血不循经，流注妄行。然今有不因热之所发，盖血得热则淖溢，血气俱热，血随气上，乃吐衄也。血出一升一斗者，皆外所因。血本心

下血

人之滋养一身，惟气与血，血为荣，气为卫，荣行脉中，卫行脉外。故心主血，肝藏之，而脾为之统，贵于气顺则血调，若内因七情，并酒食所伤，外为四气相干，则血气逆乱，荣卫失度，皆能令人下血。若风入肠胃者，其脉浮，下血必在粪前，是名近血；停积于大肠者，其脉沉滞，血在粪后，又名远血；脏寒者，其脉沉微，下血无痛；积热者，其脉洪数，纯下鲜血，甚则兼痛；伤湿者，脉沉而迟，下血如豆汁。又有因气郁结，酒色过度，并过食炙脍，因毒生虫，亦能令人下血，又当以五脏所伤辨其证治。风湿则祛之，寒则温之，热则清之，停滞则疏涤之，气则调之，有毒者解利之。下血之证非止一端，大概血得热而行，遇黑而止，用药当审之。

所主，肝所藏，然脾亦为之统，过思伤脾，亦令吐血。刘河间论或言呕吐紫凝血为寒者，误也。由热甚销铄，以为稠浊，而火甚则水

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

化制之，故赤兼黑而为紫也。吐而不咳易治，唾中带红线难治，为其有所损也。

脉芤为血热妄流行，吐衄须来寸口形。失血骨疼气促，脉浮大而牢难治，沉细者生，更看大冲脉在否。咳而上气，脉数有热，不得卧难治。汗出若衄，脉小滑，生，大躁，死。

耳中出血，三因龙骨散吹之，芎归汤加茆根，入少盐同煎，空心服，随血及衄出左右，以新汲井水洗足效。耳鼻口出血不止，烧赤马粪灰，温酒调下一钱。

鼻衄出血，荣卫失常，衄家不可汗，鸡苏圆，硼砂圆，必胜散，御院麝香散，本事茜梅圆，济生犀角地黄汤，茜根散，天门冬汤，藕汁饮，香墨汁，三因龙骨散加京墨或山梔末，活人黄芩芍药汤，四物汤加柏叶，大全良方四生圆，医说人中白，旋盆中积谦垢，瓦焙乾调服，薄荷以水煎，动用帛包，塞鼻中，浓磨香墨葱白蘸塞鼻，灸项后发际两筋间宛宛中，三壮止，研蒜贴手足心。

伤心吐衄，思虑太过，并积热，局方大阿胶圆，三因茯苓补心汤，简易固荣散，济生归脾散，天门冬汤，芎归汤加酸枣仁服，生地黄汁效。虚损简易一捻金散，侧柏散。

脉小清心莲子饮。

伤胃吐血，饮食负重过度，色鲜红，心腹绞痛，汗流，简易、是斋白术散，济生地黄汤，加味理中汤，加五味赤芍药汤。吐咳，焙荷叶末，米饮调下效。简易加减理中汤。

肺疽咳吐血，饮啖热燥所伤，鸡苏圆，三黄圆，简易必用大阿胶圆，济生大蓟散，鸡苏散，本事天门冬圆，清肺汤加藕节、桔梗、生地黄，肺痛门桔梗汤等，简易黄芪散，扁豆散。

伤损吐血，打扑触物，随跌内损，泽兰散，选奇生地黄圆，济生夺命散，简易集三因加味芎归汤，鸡鸣散。

九窍出血，三因乳香散，冷醋汤调京墨、麝灰、乳香。

汗血、吐血，表里虚极，汗出如衄，芎归汤加人参、黄芪、龙骨、防己、黄药等分，加小麦煎，食后。

心肺受热，咳血，大阿胶圆，必胜散，是斋白术散，独连汤，败毒散加生地黄。暑毒，枇杷叶散。

服丹或烧丹而衄，山梔烧存性，搐鼻，简易三黄散，天门冬圆，四味圆。

玉机微义

血证门

诸经叙血证所因

内经厥论云：阳明厥逆，喘咳，身热，善惊，衄吐血，温淫汗出𩑦衄。生气通天论云：阳者，大怒①则形气绝而血菀于上。气厥论云：脾移热于肝，则为惊衄，胞移热于膀胱，则癰溺血。举痛论云：怒则气逆，甚则呕血，故气上矣。阴阳别论云：结阴者便血。云云见下。针经云：厥气生足，惋惋生胫寒，云云。则后血。见积聚门。脉经云：下血先见血，后见便，此近血也；先见便，后见血，此远血也。

脉法

内经云：脉来悬钩，为衄血常脉，脉至

而搏，血衄身热者死。肠癖下脓②血，脉弦绝则死，滑大则生。血温身热者死。脉经曰：脉得诸涩濡弱为亡血。脉来轻轻在肌肉，尺中自浮，目精晕黄，衄必未止。太阳脉大而浮，必衄吐血。病人面无血色，无寒热，脉沉，沉弦。衄也；脉浮弱，手按之绝之者，下血。脉芤为失血。涩为少血。尺脉滑而疾，为血虚。脉弦而紧，胁痛，脏伤有瘀血。吐血、唾血，脉滑小弱者生，实大者死。唾血脉紧弦③者死，滑者生。肾脉小搏沉，为肠癖下血。心肝癖亦下血。

① 怒：玉机微义作“怒”。

② 浓：玉机微义作“脓”。

③ 弦：玉机微义作“强”。

论血证分三因

陈无择云：衄者，因伤风、寒、暑、湿，流传经络，涌泄如清气道中而致者，皆外所因；积怒伤肝，积忧伤肺，烦思伤脾，失志伤肾，暴喜伤心，皆能动血，随气上溢清气道中而致者，属内因；饮酒过多，啖炙搏辛辣，或坠堕车马伤损致者，为不内外因。吐血者，或因四气伤于外，七情动于内，及饮食、房劳、坠闪伤损，致荣血留聚膈间，满则吐溢，世谓妄行，或吐瘀血，此名内伤。

便血，或清或浊，或鲜或黑，或在便前便后，或与泄物并下，此由内外有所感伤，凝停在胃，随气下通，亦妄行之类。尿血，因心肾气结所致，或忧劳房室过度，此得之虚寒，不可专以血得热而淖溢，二者皆致尿血，与淋不同。

谨按：衄血、下血，伤寒邪气，壅迫于经而致者故有之。杂证见者，多火热所致，或吐溢于空窍，皆五志所动，或阴分郁热，或内外有所伤而成，有寒邪者少。如尿血因房劳者，实由精气滑脱，阴虚火动，荣血妄行尔。已上论为虚寒，恐未必然也。若便血清者，属荣虚有热，浊属热与湿；色鲜者，属火；黑者，火极，与泄物并下属有积，或络脉伤也，并宜分治。

论下血为内伤络脉所致 详见积聚门

论呕唾血溢为气逆所致

东垣曰：经云：怒气逆，甚则呕血。暴瘧内逆，肝肺相搏，血溢鼻口，取天府穴。又足少阴肾之脉，从肾上贯肝，入肺中，循喉咙，其病则饥不欲食，面黑如地色，咳唾则有血。夫气者，阳也；血者，阴也。气主响之，血主濡之。今血妄行，上出于鼻口者，皆气逆也。故经言：阳明厥逆，怒则气逆。暴瘧内逆者是也。

谨按：悲气、劳气等，皆能致血证，详见气门。但怒气致血证者，则暴甚，故经曰抑怒以全阴者是矣。否则，五志之火动甚，火载血上，错经妄行也。

论衄吐血泄为火热所致

原病式曰：衄者，阳热怫郁，干于足阳明而上，热则血妄行，鼻衄也。血溢者，上出也。心养于血，故热甚则血有余而妄行。或谓呕吐紫凝血，为寒者，误也。此非冷凝，由热甚销烁，以为稠浊，而热甚则水化制之，故赤兼黑而为紫也。血泄，热客下焦，而大小便血也。衄衄血，污血出也。汗^①者，浊也。心火热极，则血有余，热气上，甚则为血溢，热势元^②极，则燥而汗^③浊，害承乃制，则色兼黑而为紫也。

论衄血下血为伤寒所致

成无己曰：伤寒衄者，为邪气不得发散，壅盛于经，逼迫于血，则因致衄也。桂枝汤、麻黄汤治衄者，非治衄也，即是发散经中邪气尔！至畜衄^④者，血在下焦，结住而不行，畜积而不散者是也。血菀于上，而吐血者，谓之薄厥，留于下而瘀者，谓之畜血，此由太阳随经瘀热在里，血为热所搏，结而不行，畜于下焦之所致。经曰：太阳病，七八日，表证仍在，脉微而沉反不结胸，其人如狂者，以热在下焦，少腹当鞕满，小便自利者，下血乃愈。伤寒例少阴证下利，便浓^⑤血者，桃花汤以固脱散寒补正。许氏治少阴误汗衄血，及脐中出血，用姜附汤，治少阴之本。阴证略例治三焦出血，色紫不鲜，此重杏^⑥寒湿化毒，凝泣浸渍而成，治要用黑锡丹^⑦。

方见直指方。

按：所论已上证，皆寒邪之变病也。至又有甚者，如论云：服桂枝汤吐血，其后必吐浓^⑧血。又厥阴证，伤寒六七日，大下后，寸脉沉而迟，手足厥冷，下部脉不至，咽喉不利，唾浓^⑨血，泄利不止者，为难治，宜

① 汗：玉机微义作“污”。

② 元：玉机微义作“亢”。

③ 汗：玉机微义作“污”。

④ 衄：玉机微义作“血”。

⑤ 浓：玉机微义作“脓”。

⑥ 杏：玉机微义作“杏”。

⑦ 黑锡丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七引简易方。

⑧ 浓：玉机微义作“脓”。

⑨ 浓：玉机微义作“脓”。

麻黄升麻汤。火邪亦咽燥唾血，阳毒亦吐血，皆变证之极者也，非衄证之比。大抵伤寒，畜血下血为传变，故下血衄血，身凉乃愈。其不传变入里，邪气不得发散，逼迫于血，因致妄行于下者为逆，下血必多不能止，为难治也。

论结阴便血

卫生宝鉴云：真定史十，年四十二，形体本瘦，秋时因勉强饮酸酒数杯，少时腹痛，次传下利无度，待十余日，便后见血，或红或紫，腹鸣时痛。诸医以为血热，用芍药柏皮丸治之，未效。仍不欲饮食，食则呕酸，形体愈瘦，面色青黄不泽，心下痞，恶冷物，口乾，时有烦躁，不得安卧。诊时脉弦细而微迟，手足稍冷，经曰：结阴者便血一升，再结二升，三结三升。又邪在五脏，则阴脉不和，阴脉不和，则血留之。结阴之病，阴气内结，不得外行无所禀，渗入肠间，故便血也。外灸中脘、三里、气海等穴，内服平胃地榆汤而愈。

按：此治例实内伤法也，宜与积聚门叙积之始兼看。

血属阴难成易亏论

丹溪曰：经云人年至四十，阴气自半，而起居衰矣。又曰：男子六十四而精绝，女子四十九而经断。夫以阴气之成，止供给三十年之运用，已先亏矣。人之情欲无涯，此难成易亏之阴气，若之何而可以纵欲也？

谨按：或曰经云，荣者水谷之精也，和调五脏，洒陈于六腑，乃能入于脉也。源源而来，生化于脾，总统于心，藏受于肝，宣布于肺，施泄于肾，灌溉一身。目得之而能视，耳得之而能听，手得之而能摄，掌得之而能握，足得之而能步，脏得之而能液，腑得之而能气。是以出入升降，濡润宣通者，由此使然也。注之于脉，少则涩，充则实，常以饮食日滋，故能阳生阴长，取汁变化而赤为血也。生化旺则诸经特^①此而长养，衰耗竭则百脉由此而空虚，可不谨养哉！故曰

血者神气也，持之则存，失之则亡。是知血盛则形盛，血弱则形衰，神静则阴生，形役则阳亢，阳盛则阴必衰，又何言阳旺而生阴血也？盖谓血气之常，阴从乎阳，随气运行于内，苟无阴以羁束，则气何以树立？故其致病也，易调治也。难以其比，阳常亏而又损之，则阳易元^②阴易乏之论，可以见矣。诸经有云，阳道实，阴道虚，阴道常乏，阳常有余，阴常不足，以人之生也。年至十四经行，年至四十九而经断，可见阴血之难成易亏如此，阴气一伤，所变之至^③妄行于上则吐衄，衰涸于外则虚劳，妄^④反于下则便红，稍^⑤热膀胱则癃闭、溺血，渗透肠间则为肠风，阴虚阳搏则为崩中，湿蒸热瘀则为滞下，热极腐化则为脓血，火极似水，血色紫黑，热胜于阴，发为疮疡，湿滞于血则为痛痒癰疹^⑥，皮肤则为冷痹，畜之在上则人喜忘，畜之在下则人喜狂，堕恐跌仆，则瘀恶内凝。若分部位，身半以上，同天之阳，身半以下，同地之阴，此特举其所显之证者，治血必血属之药，欲求血药，其四物之谓乎？河间谓随证辅佐，谓之六合汤者，详言之矣。余故陈其气味，专司之要，不可不察。夫川芎，血中气药也，通肝经，性味辛散，能行血滞于气也；地黄血中血药也，通肾经，性味甘寒，能生真阴之虚也；当归分三治，血中主药也，通肝经，性味辛温，全用能活血，各归其经也；芍药阴分药也，通脾经，性味酸寒，能和血，治^⑦虚腹痛也，若求阴药之属，必于此而取则焉。脾胃论有云：若善治者，随经损益，摘其三味之所宜，为主治可也，此特论血病，而求血药之属也。若气虚血弱，又当^⑧长沙血虚以人参补之，阳旺则土^⑨

① 特：玉机微义作“恃”。

② 元：玉机微义作“亢”。

③ 至：玉机微义作“证”。

④ 妄：玉机微义作“志”。

⑤ 稍：玉机微义作“移”。

⑥ 疹：玉机微义此下有“凝涩”二字。

⑦ 治：玉机微义此下有“血”字。

⑧ 当：玉机微义此下有“从”字。

⑨ 土：玉机微义作“生”字。

阴血也。若四物者，独能主血分受伤，为气不虚也，辅佐之属，若桃仁、红花、苏木、血竭、牧^①丹皮者，血滞所宜；蒲黄、阿胶、地榆、百草霜、棕榈灰者，血崩所宜；乳香、没药、五灵脂、凌霄花者，血痛所宜；苁蓉、锁阳、牛膝、枸杞子、益母草、夏枯草、败龟板者，血虚所宜；乳酪，血液之物，血燥所宜；乾姜、桂者，血寒所宜；生地黄、苦参，血热所宜，特取其正治大略耳，以能触类而长，可谓应无穷之变矣。

论治血证大法

东垣曰：伤寒家衄血者，仲景言不可发汗，盖为脉微也。若浮紧者麻黄汤，浮缓者桂枝汤，脉已微者，二药俱不可用，宜黄芩芍药汤主之。杂病见血，多贵^②其热，如衄血出于肺，以犀角、升麻、梔子、黄芩、

芍药、生地黄、紫参、丹参、阿胶之类主之；咯唾血者，出于肾，以天门冬、麦门冬、贝母、知母、桔梗、百部、黄柏、远志、熟地黄之类主之；痰涎血者，出于脾，葛根、黄芪、黄连、芍药、当归、甘草、沉香之类主之；呕吐血，出于胃也。实者犀角地黄汤主之；虚者，小建中汤加黄连主之。血证上行，或唾，或呕，或吐，皆逆也，若变而下行为恶痢者，顺也。血上行为逆，其治难；下行为顺，其治易。故仲景云：畜血证下血者，当自愈也。与此意同。若无病之人，忽然下痢，其病进也。今病血证，上行而复下行恶痢者，其邪欲去，是知言^③也。经曰：诸见血，身热脉大者，难治，是火邪胜也；身凉脉静者，易治，是正气复也。故脉诀云：鼻衄吐血沉细宜，忽然浮大即倾危。此之谓也。

金匱方

吐衄下血胸满瘀血

吐血不止者，柏叶汤主之。

柏华^④汤方：

柏叶 乾姜各三两 艾三把

右三味，以水五升，取马通汁一升，合煮取一升，分温再服。是斋医方 青柏叶一把 乾姜三片 阿胶二片，炙 右用水二升，煮至一升，去滓，别绞马通汁一升，同和，煎取一升，绵滤过，一服尽之。

下血，先便后血，此远血也，黄土汤主之。

黄土汤方：亦主吐血衄血。

甘草 乾地黄 白术 附子炮 阿胶 黄芩各三两 灶中黄土半斤

右七味，以水八升，煮取三升，分温二服。

下血，先血后便，此近血也，赤小豆当归散^⑤主之。方见伤寒门。

心气不足，吐血、衄血，泻心汤主之。

泻心汤方：亦治霍乱 王氏集验方名三黄汤。

大黄二两 黄连 黄芩各二两

右三味，以水三升，煮取一升，顿服之。

澹寮方治吐血衄血，用黄芩、大黄、黄连。或曰心既不足，可更泻心耶？仲景曰：若心气独不足，则不当有衄血也，此乃邪热，因心不足，以客之故吐衄。以苦泄其热，则以苦补其心，盖两全之。有是证者，无不取效，量虚实与之。

① 牧：玉机微义作“牡”。

② 贵：玉机微义作“责”。

③ 言：玉机微义作“吉”。

④ 华：金匱作“叶”。

⑤ 赤小豆当归散：方见本书卷四十五伤寒门十九。

千金方

吐血

稟^①丘云：吐血有三种，有内衄、有肺疽、有伤胃。内衄者，出血如鼻衄，但不从鼻孔出，是近从心肺间津液出，还流入胃中，或如豆羹汁，或如切嫩，血凝停胃中，因即满闷便吐，或去数斗至一石者是也，得之于劳倦，饮食过常所为也。肺疽者，或饮酒之后，毒满闷吐之时，血从吐后出，或一合半升一升是也。伤胃者，因饮食大饱之后，胃中冷，则不能消化，不能消化，便烦闷，强呕吐^②，使所食之物，与气共上冲臆，因伤裂胃口，吐血色鲜正赤，腹绞痛，白汗出，其脉紧而数者，为难治也。问曰：病胸胁支满，妨于食，病至则先闻腥臊臭，出清液，先唾血，四肢清，目眩，时时前后血，病名为何？何以得之？对曰：病名血枯。此得之，年少时，有所大夺血，若醉入房，中气竭而肝伤，故使月事衰少不来也，治以乌贼骨、茜茹二味，并合丸，以省^③卵大如小豆，以五丸为后饭饮，以鲍鱼汁利肠中，及伤肝也。凡吐血后，体中但自奄奄然，心中不闷者，辄自愈，假令烦躁，心中闷乱，纷纷呕吐，颠倒不安，医工又与黄土汤、阿胶散，益加闷乱，卒至不济，如此闷者，当急吐之。

瓜蒂二^④分 杜蘅 人参 各一分

右三味，治下筛，服一钱匕，或无浆，但得下即可，羸人小减之，吐去青黄，或吐血一二升无苦。

黄土汤：治吐血方。

伏龙肝 鸡子大二枚 桂心 乾姜 当归 芍药 白芷 甘草 阿胶 芎藭 各一两 生地黄八^⑤两 细辛 半两 吴茱萸 二升

右十二味，哎咀，以酒七升，水三升，合煮取三升半，去滓，内胶，煮取三升，分三服。亦治衄血。

又方：治卒吐血及衄血方。

伏龙肝 半升 甘草 乾姜 仲景作地黄 白术 阿胶 黄芩 各三两

右六味，哎咀，以水一斗，煮取三升，去滓，下胶，分三服，仲景有附子三两，为七味。

生地黄汤：治忧恚呕血，烦满少气，胸中痛方。

生地黄一斤 大枣 五十枚 阿胶 甘草 各三两 右四味，哎咀，以水壹斗，煮取四升，分四服，日三夜一。

坚中汤：治虚劳内伤，寒热，呕逆吐血方。

糖^⑥ 一斤 芍药 半夏 生姜 甘草 各三两 桂心 二两 大枣 五十枚

右七味，哎咀，以水二斗，煮取七升，分七服，日五夜二，千金翼无甘草、桂心，有生地黄。

治噫止唾血方：

石膏 四两 厚朴 三两 麻黄 生姜 五味子 半夏 杏仁 各二两 小麦 一升

右八味，哎咀，以水一斗，煮麻黄去沫，澄取七升，内药煮取二升半，分再服。

治吐血胸中塞痛方：

芍药 乾姜 茯苓 桂心 当归 大黄 芒消 各三两 阿胶 甘草 人参 各二两 麻黄 一两 乾地黄 四两 虻虫 水蛭 各八十枚 大枣 二十枚 桃仁 百枚

右十六味，哎咀，以水一斗七升，煮取四升，分五服，日三夜二。

治吐血内崩上气，面色如土方。圣惠方名艾叶散。

① 稟：备急千金要方作“禀”。

② 吐：备急千金要方此下有“之”字。

③ 省：备急千金要方作“雀”。

④ 二：备急千金要方作“三”。

⑤ 八：备急千金要方作“二”。

⑥ 糖：此下注文脱字，备急千金要方作“三”。

乾姜 圣惠方一两，炮裂，锤 阿胶 圣惠方捣碎，炒令黄燥 柏叶 各二两 艾 一把 圣惠方艾叶二两

右四味，㕮咀，以水五升，煮取一升，内马通汁一升，煮取一升，顿服。仲景名柏叶汤，不用阿胶。小品不用柏叶。肘后同。圣惠方右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治吐血、酒客、温疫中热毒，乾呕心烦者方。

蒲黄 犀角 栝楼根 甘草 各二两 葛根 桑寄生 各三两

右六味，㕮咀，以水七升，煮取三升，分三服。

泽兰汤：治伤中里急，胸胁挛痛，欲呕血，时寒时热，小便赤黄，此皆伤于房劳故也。

泽兰 糖 各一斤 桂心 桑根白皮 人参 各三两 远志 二两 生姜 五两 麻仁 一升

右八味，㕮咀，以淳酒一斗五升，煮取七升，去滓，内糖，食前服一升，日三夜一，勿劳动。

治忽吐血一两口，或是心衄，或是内崩方。

蛭螭 五枚 牛膝 牡丹 王不留行 麦门冬^①二两 萆薢 芍药 乾地黄^②四两 续断 阿胶 各三两

右十味，㕮咀，以生地黄汁五升，赤马通汁三升，煮取三升，分三服，不瘥，更合数剂，取瘥止。

又方：王氏集验方名熟艾汤。熟艾三鸡子许，水五升，煮取二升，顿服。经验秘方水三盏，煮一盏，顿服，简奇方同。

又方：王氏集验方名血余散。烧乱发灰，水服方寸匕，日三服。集验云：治舌上忽出血如管孔者，亦治小便出血者。集验方又诗云：肝家热壅血如泉，舌衄病源人少识。圣惠方治吐血不止，右以乱发一两，烧灰细研，每服以温水调下一钱。肘后方舌上忽出血者，如管孔者，乱发如鸡子，烧末，水服。寿域

神方若吐血及鼻血，用头发烧灰，吹入鼻中，立效，水调服方寸匕亦妙。

治虚劳吐血方：王氏集验方吐血衄血地黄酒。生地黄肥者五升，捣，以酒一升，煮沸三上三下，去滓顿服。

又方：王氏集验方名桂心汤。凡吐血服桂心末方寸匕，日夜可二十服。肘后云亦疗下血。集验方此下云：水调酒调皆可。千金月令主卒唾血方：右取桂心捣作末，以水下方寸匕。圣惠方治卒吐血不止方：右以肉桂四两，去粗皮，捣罗为末，以糯米粥饮，调一钱服，日夜可十服，神验。亦治下血不止。是斋医方治暴吐血，桂末二钱，水汤各半，浓调约半盏许，猛吃，甚者二服。得效方同。南阳赵宣德患，服之如神。其甥亦吐血，二服永安。简易方、经验良方同。

又方：王氏集验方名地黄煎。生地黄五斤，绞取汁，微火煎三沸，投白蜜一升，又煎取三升，每服半升，日三，主胸痛百病，久服佳。

又方：柏叶一斤，以水六升，煮取三升，分三服。王氏集验方同，经验秘方、简奇方柏叶五两，水六盏，煮三盏，分三服。圣惠方卒吐血不止，柏叶半斤，洗净，右件药捣碎，以水三大盏，煎取一盞半，去滓，分为三服。

又方：王氏集验方名地黄散。

生地黄汁 半升 川大黄末 一方寸匕

右二味，先温地黄汁一沸，次内大黄，搅和，空腹顿服，日三瘥。

犀角地黄汤：治伤寒及温病，应发汗，而不汗之，内畜血者，三因方、得效方内蓄为瘀血。及鼻衄吐血不尽，内余瘀血，大便黑，面黄，消瘀血方。

犀角一两 生地黄八两 芍药三两 牡丹皮二两

右四味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。三因方右为散，每服四钱，水一盞半，煎七分，去滓。喜妄如狂者，加大黄二两，黄芩三两。其

① 冬：备急千金要方此下注有“各”字。

② 黄：备急千金要方此下注有“各”字。

人脉大来迟，腹不满，自言满者，为无热，但依方不须有所增加。朱氏集验方治伤风，清瘀方、医方大成作寒。汗下不解，郁乾清瘀方作热。经络，随气涌泄为衄，或清道闭，大成闭塞。流入胃脘，吐出清血，及鼻衄吐血不尽，余血停留，致面黄，大便黑。犀角 镑屑 生地黄 白芍药 牡丹皮 右等分，哎咀，每服四钱，水一盂半，大成一盂。煎至八分，去滓温服，不拘时。如狂者大成如潮热发狂。加黄芩、大黄。其人脉大而迟，腹满，但依本方，不须加减。严氏济生方同，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义与大成同。

治五脏热结，吐血衄血方：

伏龙肝 鸡子一枚 生竹茹一升 芍药 当归 黄芩 芎藭 甘草^①二两 生地黄一斤

右八味，哎咀，以水一斗三升，先煮竹茹，减三升，下药，取三升，分三服。千金翼有桂心。

当归汤：治衄血吐血。

当归 乾姜 芍药 阿胶^②二两 黄芩三

右五味，哎咀，以水六升，煮取二升，分三服。

治上焦热，膈伤，吐血衄血，或下血，连日不止欲死并主之。

艾叶 竹茹各一升 阿胶如手掌大 乾姜二两 右四味，哎咀，以水三升，煮取一升，去滓，内马通汁半升，煮取一升，顿服^③，取新马屎，与少水和绞取汁。一方不用竹茹，加乾姜作^④七两。

治虚劳崩中，吐血下血，上气短气欲绝，面黑如漆方：

黄耆 芍药 芎藭 甘草^⑤四两 生姜一斤

右五味，哎咀，以酒五升，浸一宿，明朝更以水五升，煮取四升，分四服，日三夜一，下阴中毒，如汤沃雪。凡夏月不得宿浸药。酒客劳热，发痔下血，其谷道热者，去生姜，用生地黄代之，凡进三两剂。

竹茹汤：治吐血汗血，大小便下血方。

竹茹二升 甘草 芎藭 黄芩 当归各六两^⑥ 芍药 白术 人参 桂心 各一两

右九味，哎咀，以水一斗，煮取三升，分四服，日三夜一。

治九孔出血方：经验秘方人有九窍、四肢指岐间皆血出，此暴厥所致。捣荆叶汁。酒服二合，一本作荆芥。

治吐血蛊毒痔血，女子腰腹痛，大便后出清血者方：取东向蓼荷根，捣绞取汁二升，顿服，立瘥。圣惠方治卒吐血不止方：右用东向蓼荷根一把，捣绞取汁服之。亦疗蛊毒。

赤小豆散^⑦：诸下血，先见血后见便^⑧，此为远血，宜服黄土汤。方见前七味仲景方是。先见便后见血^⑨，此为近血，宜服赤小豆散方：

赤小豆三升，熬令折 当归三

右二味，治下筛，每服方寸匕，日三。三因方当归赤小豆散：治先血而后便，谓之近血。赤小豆五两，浸令芽出，晒乾，一法熬令折 当归一两 右为末，浆水服方寸匕，日三四服。

玉机微义赤小豆，浸出芽，当归。右二味为散，浆水调服。

乾地黄丸：治血虚劳，胸腹烦满疼痛，瘀血往来，脏虚不受谷气，逆不得食，补中理血方。

乾地黄三两 当归 乾姜 麦门冬 甘草 黄芩^⑩二两 厚朴 乾漆 枳实 防风 大黄 细辛 白术^⑪一两 茯苓五两 前胡六分 人参五分 虻虫 廔虫各五十枚

① 草：备急千金要方此下注有“各”字。

② 胶：备急千金要方此下注有“各”字。

③ 服：此下脱字，备急千金要方作“之”。

④ 作：备急千金要方作“成”。

⑤ 草：备急千金要方此下注有“各”字。

⑥ 两：备急千金要方作“分”。

⑦ 赤小豆散：备急千金要方无此四字。

⑧ 先见血，后见便：备急千金要方同，查金匱惊悸吐衄下血胸满瘀血病脉证并治作“先便后血”。

⑨ 先见便，后见血：备急千金要方同，查金匱惊悸吐衄下血胸满瘀血病脉证并治作“先血后便”。

⑩ 芩：备急千金要方此下注有“各”字。

⑪ 术：备急千金要方此下注有“各”字。

右十八味为末，蜜丸如梧子大，先食服十丸，日三稍加。

麦门冬汤：治凡下血虚极方。

麦门冬 白朮各四两 甘草一两 牡蛎 芍药 阿胶各三两 大枣二十枚

右七味，㕮咀，以水八升，煮取二升，分再服。

尿 血

治房劳^①伤中，尿血方：

牡蛎 桂心 黄芩 车前子 各等分

右四味，治下筛，以饮服方寸匕，稍加至二匕，日三服。

治小便血方：

生地黄八两 柏叶一把 黄芩 阿胶各二两

右四味，㕮咀，以水八升，煮取三升，去滓，下胶，分三服。一方加甘草二两。

又方：

菟丝子 蒲黄 白芷 荆实 乾地黄 酸枣 小品作败酱 芎藭 葵子 当归 茯苓各等分

右十味为末，蜜丸如梧子，饮服五丸，日三，稍加至十丸。

又方：

戎盐六分 甘草 蒲黄 鹿角胶 芍药各二两 矾石三两 大枣十枚

右七味，㕮咀，以水九升，煮取二升，分三服。

又方：胡麻三升，捣细末，以东流水二升，渍一宿，平旦绞去滓，煮两沸顿服。

又方：龙骨为细末，温水服方寸匕，日五六服。张文仲云酒服。肘后方末龙骨二寸匕，温服之，日三服。卫生易简方水调温服之，日二服差。

又方：酒三升，煮蜀当归四两，取一升，顿服。肘后方、卫生易简方同。

又方：捣荆叶取汁，酒服二合。

又方：煮车前根叶子，多饮佳。急救仙方车前子根叶多取，净洗，取汁，顿服，可通五淋。

又方：酒服乱髮灰。苏澄用水服。

又方：酒服葵茎灰方寸匕，日三。

又方：刮滑石末，水和傅绕小腹，及阴际佳。葛氏云：治小便不通。

又方：豉二升，酒四升，煮取一升，顿服。

千 金 月 令

主鼻衄方：

右以罐钻作孔，以水射病人项上，四五度即止。

主卒吐血方：

右以水服蒲黄一斤。圣惠方右以蒲黄半两，温水调下，未差再服。肘后方卒吐血服蒲黄一升，温酒下。王氏集验方名蒲黄散。衄血，蒲黄为末，水调下。寿域神方治咯吐血，用蒲黄微炒，为细末，用

藕汁一碗，调三钱服，三五次妙。卫生易简方治吐血、唾血，用蒲黄一两，每服三钱，温酒或冷水调下。

治血变白方：

乾椹 神曲各五两 仙灵脾 地骨皮各三两 乾地黄四两

右五味，细捣筛为丸，以蜜和如桐子大，每日空腹，暖酒下五十丸。忌食诸白物为上。

① 劳：备急千金要方作“损”。

圣惠方

治吐血诸方

夫心主血，肝藏于血，是以愁忧思虑则伤心，恚怒气逆，上而不下则伤肝，肝心二藏俱伤，故血散不止。若胸胃中气逆，则呕而出血也。

治吐血，心胸气逆，疼痛，宜服伏龙肝散方：

伏龙肝 二两 生乾地黄 二两 芎藭 半两 当归 半两 桂心 半两 赤芍药 半两 白芷 半两 细辛 三分 甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一鸡子大，煎至五分，去滓，放温频服，效。

治心热吐血不止，黄芩散方：

黄芩 一两半 地榆 一两半，锉 玄参 二两 茜根 二两，锉 寒水石 一两 麦门冬 二两半，去心，焙 川升麻 二两 犀角屑 一两 甘草 一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，煎至五分，去滓，每于食后，温服。

治吐血，此皆由藏气虚，气上冲所为，宜服黄耆散方：

黄耆 锉 白芍药 芎藭 当归 桂心 黄芩 甘草 炙微赤，锉。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一鸡子大，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治吐血，并衄血不止，紫苏散方：

紫苏 二两 桂心 一两 生乾地黄 二两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 当归 ① 一两 牛膝 一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，每于食后，温服。

治心肺热盛，吐血不止，宜服地榆散方：

地榆 半两，锉 柏叶 三分 甘草 半两，锉，生用 吴蓝 三分 黄芩 三分 刺藟 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入青竹茹一分，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治吐血立效方：

白蒲薄纸 五张，烧灰

右将纸灰，以水调，顿服之，立差。

治吐鲜血方：

红锦 三寸

右将锦烧灰，研为末，水调服之，差。

治吐血及鼻衄不止方：

右以伏龙肝二两，用新汲水一大盏，淘取汁，入蜜一匙，搅匀，顿服之。肘后方伏龙肝半升，以新汲水一大升，淘取汁，和蜜顿服。

又方：

右以乌贼鱼骨，捣细罗为散，不计时候，以清粥饮，调下二钱。

又方：

生刺藟 三两 生地黄 五两

右捣绞取汁，入白蜜一两，煎三五沸，不计时候，温服。

又方：

右以生葛根捣绞取汁，每服一小盏，宜频服，以止为度。肘后方治心热，吐血不止，生葛根汁半大升，寿域神方半大碗，卫生易简方一盞。顿服立差。

又方：

右以刺藟根叶，捣绞取汁一中盏，分为二服，相次服之。卫生易简方用小藟叶及根，捣汁，每服一小盏，温服，亦治泻血。

治卒吐血诸方

夫卒吐血者，由心肺二藏壅滞，暴热所伤，或饱食饮酒，劳损所致也。心肺在于上焦，

① 归：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

俱主于血，若为邪热所伤，则血下入于胃^①，得血则壅闷气逆，故卒吐血也。

治卒吐血不止，甘草散方：

甘草 性，生用 白术 阿胶 捣碎，炒令黄燥 乾姜 炮裂，性 黄芩 已上各一两 伏龙肝 一合

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治卒吐血，皆因心肺暴热，热^②毒入胃，致吐不止，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄 二两 黄芩 一^③两 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 甘草 二两，性，生用 柏叶 一两 犀角屑 一两 刺蓟 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入青竹茹一鸡子大，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治劳伤，或饱食气逆，致卒吐血不止，宜服鸡苏散方：

鸡苏茎叶 一两 黄耆 一两，性 甘草 一两，生用 乾姜 半两，炮裂，性 艾叶 半两 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入赤马通汁一合，搅令匀，不计时候，温服。

治卒吐血不止方：

生地黄汁 一大盏 黄明胶 一两，炙令黄燥

右件药，捣胶细罗为散，内地黄汁中，以瓷器盛，于一斗米饭甑上蒸之，候饭熟，分为二服。甚者不过再剂。

又方：

右以葛粉细研，用新汲水调下三钱。

又方：

右浓煮鸡苏汁饮之，以多为妙，亦疗下血佳。肘后方同。

又方：

桂心 二两 羊角 一^④枚，炙令黄焦

右件药，捣罗为末，不计时候，以糯米粥饮，调下二钱。

又方：

黄连末 一两

右于铫子内，先熔黄蜡一两，内黄连末，

搅调^⑤稍凝，分为三丸，以糯米粥化一丸服之，日尽三丸差。

治吐血不止诸方

夫吐血不止者，由心肺积热，饮酒劳伤之所致也。肺为上盖，心肝俱主于血，若上焦壅滞，邪热伤于诸藏，则血下流入于胃中，胃得血，则满闷气逆，故吐血也。或有饮食大饱，未能消化，心胸壅闷，强吐之，所食之物，与气上冲心肺，伤裂胃口，则令吐于鲜血。又有藏腑劳损，气血不和，思虑忧愁，恚怒气逆，结滞于胸膈之间，伤损于肺肝心之藏，则血流散，故令吐血不止也。

治吐血不止，心胸烦热，宜服茜根散方：

茜根 二两，性 白芍药 三两 麦门冬 三两，去心 鸡苏叶 四两 小蓟根 二^⑥两 青竹茹 四两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，搅令匀，不计时候，温服。

治吐血不止，立效羚羊角散方：

羚羊角屑 三两 伏龙肝 五两 熟艾 一两 地榆 二两，性 牛膝 二两，去苗 牡丹 二两 白芍药 四两 生乾地黄 二两 柏叶 二两 大蓟根 三两 鸡苏叶 一两 蛭 五枚，切破，慢火炙黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓温服。

治吐血不止，地榆散方：

地榆 一两，净洗去泥土 白芍药 一两 阿胶 三分，捣碎，炒令黄燥 甘草 一分，生用 艾叶 一两 小蓟根 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心热吐血不止，红蓝花散方：

红蓝花 二两 伏龙肝 一升，以水二升半，浸滤取汁 乱发灰 一两 甜竹茹 三合

① 胃：太平圣惠方作“脾”。

② 热：太平圣惠方无此字。

③ 一：太平圣惠方作“二（三）”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 搅调：太平圣惠方作“候”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以伏龙肝水一中盏，煎至六分，去滓，频频温服。

治吐血不止，刺蓊饮子方：

刺蓊汁 生地黄汁 生藕汁 童子小便
已上各二合 赤马通汁一合

右件药，都和令匀，每服一小盏，频频温服之。

治吐血不止，宜服鹿角胶方：

鹿角胶一两，炙黄，为末 生地黄汁一升二合

右件药，同于铜器中盛，蒸之令胶消，分温二服。

又方：

右以白药一两，旋烧地赤安之，以物合定，不得泄气，良久取出，捣细罗为散，每服，以粥饮调下一钱。

又方：

茜根一两

右以淡浆水一大盏，煎取半盏，去滓，温服之。

治呕血诸方

夫心者主血，肝者藏血，愁忧思虑则伤心，恚怒气逆，上而不下则伤肝，肝心二藏俱伤，故血流散不止，气逆则呕，而血出也。

治呕血，头疼壮热，遍身疼痛，四肢烦闷，宜服刺蓊散方：

刺蓊^①□两 鸡苏叶半两 青竹茹一两 麦门冬^②□两半，去心，焙 白茯苓半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏^③，□生姜半分，煎至六分，去滓，入生地黄汁一合，搅匀，不计时候，温服。

治呕血久不差，心神烦闷，藏腑劳伤，宜服竹茹散方：

竹茹一团，如鸡子大 白芍药半两 当归半两 茜根二两 羚羊角屑一两半 甘草一两，炙微赤，锉 生乾地黄半两 麦门冬一两半，去心，焙 鹿角胶一两半

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不

计时候温服。

治伤中胸里，挛痛，咳呕血出，时寒时热^④，小便赤黄，此是劳伤所致，宜服黄耆散方：

黄耆一两半，锉 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 生乾地黄一两 当归一两 桂心一两半 远志一两，去心 人参一两，去芦头 大麻仁一两 桑根白皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治忧恚呕血，烦满少气，胸中疼痛，宜服阿胶散方：

阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生地黄汁二合，煎至七分，和滓温服。

又方：

右以柏叶，捣罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。肘后方同。

又方：

右以荆芥捣细罗为散，不计时候，以生地黄汁，调下二钱。

治吐血衄血诸方

夫口鼻之中，俱出血者，由因劳热而成，是以血者本属于心，经脉流行，不暂停滞，一关不利，百病俱生，或有忧悸之所因，或有卒惊之所致，此皆食饱^⑤过度，饮酒劳伤，壅滞积蓄于心胸，热毒熏蒸于肝肺。藏腑既蕴邪热，则血流散上行，故令吐血而兼鼻衄也。

治吐血衄血，此为内损，或劳伤所致，宜服竹茹散方：

青竹茹一两 白芍药一两 芎藭一两 桂心

① 蓊：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 冬：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 盏：此下脱字，太平圣惠方作“入”。

④ 时寒时热：太平圣惠方作“时作寒热”。

⑤ 饱：太平圣惠方作“饮”。

一两 生乾地黄 三两 当归 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治吐血衄血，至一斗不止，宜服麦门冬饮子方：

生麦门冬汁 五合 生刺蓂汁 五合 生地黄汁 五合

右件药汁相和，于银锅中略暖过，每服一小盏，调伏龙肝末一钱服之。

治吐血衄血，藕汁饮子方：

生藕汁 三合 生地黄汁 三合 牛蒡根汁 二合 生蜜 一匙

右件药汁，调和令匀，每服一小盏，细细饮之。

治吐血衄血不止，郁金散方：

郁金 木香 飞罗面 黄柏 锉。已上各一两 甘草 一两半，炙微赤，锉

右件药，捣罗为散，以生地黄汁一大盏，旋旋拌药后，焙令乾，又拌之，令地黄汁尽为度，再捣细罗为散，不计时候，煎青竹茹汤，调下二钱。

治吐血衄血，立效鸡子白丸方：

鸡子白 三个 好香墨 二两

右件药，捣墨细罗为末，以鸡子白和丸，如梧桐子大，不计时候，以生地黄汁下十丸。

治吐血衄血，或发或止，皆心藏积热所致，宜服黄芩散方：

黄芩 一两，去心中黑腐

右捣细罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，不计时候，和滓温服。

又方：

伏龙肝 一两

右捣细罗为散，不计时候，以蜜水调下二钱。

又方：

贝母 一两，炮令黄

右捣细罗为散，不计时候，以温浆调下二钱。

治吐血衄血，积日不止方：

新羊血

右热饮一二小盏即愈。慎勿刺羊取血，神道不祐，当无差也。

又方：

石榴树根下地龙粪。不限多少，细研

右以新汲水一中盏，调三钱饮之，即差。

又方：

楮叶

右捣绞取汁，不计时候，服一小盏。

又方：

人中白

右细研为散，入少许麝香相和，以少许吹入鼻中立效。

治唾血诸方

夫唾血者，由肺伤故也。肺为五藏之华盖，其体轻虚，怕热而恶寒，则易为伤损也。若或邪热之气，伏留在藏，伤于经络，致荣卫否涩，胸膈壅滞，故令唾血也。

治肺藏壅热，痰唾内有血，咽喉不利，宜服鸡苏散方：

鸡苏茎叶 一两 赤茯苓 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 桔梗 一两，去芦头 生乾地黄 二两 黄耆 一两，锉 麦门冬 一两半，去心，焙

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治呕血不止，胸膈烦痛，宜服伏龙肝散方：

伏龙肝 二①两 桂心 一两 当归 一两 赤芍药 一两 白芷 一两 芎藭 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 细辛 半两 生乾地黄 四两 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥，别杵为末

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，放温入阿胶末一钱，搅匀，每于食后服之。

① 二：太平圣惠方作“一”。

治唾血不止，胸膈气闷，宜服石膏散方：

石膏四两 麻黄二两，去根节 五味子二两 杏仁二^①两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 鸡苏茎叶二两 半夏二两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，小麦五十粒，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治热伤肺藏，唾血不止方：

生乾地黄四两 阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 蒲黄二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹茹一鸡子大，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治心肺藏热壅致唾血，白茅根散方：

白茅根一两，锉 犀角屑三分 刺蓟根一两半 黄芩一两 桑根白皮二两，锉 紫苑一两，洗去土

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，更煎三两沸，每于食后温服之。

治吐血日夜不止，白前散方：

白前二两半 桑根白皮二两，锉 桔梗一两，去芦头 甘草一两半，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

又方：

生乾地黄四两 黄芩一两 柏叶一两 阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 甘草一两，炙微赤，锉 黄耆二两，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，以糯米粥饮，调三钱服之。

治忧恚绝^②伤，胸膈疼痛，及虚劳唾血，地黄煎方：

生地黄汁五升

右于银锅内，以慢火煎至三升，又入白蜜一升，酒一升，却煎至三升，每于食后，温温服小半^③盏。

治吐血口乾诸方

夫吐血口乾者，由藏腑虚竭，荣卫不理，

阴阳隔绝，阳虚于上，故身体虚热，胸中否涩，则口乾也。

治心肺客热吐血，唇口乾燥，宜服杏仁散方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓 黄连去须 梔子仁 黄芩 川大黄^④锉碎，微炒。已上各一两 桂心半两 栝楼根三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心肺壅热，下焦不利，吐血口乾，宜服犀角散方：

犀角屑一两 黄芩一两 人参一两，去芦头 生乾地黄一两 麦门冬一两，去心 栝楼根一两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心胸烦热，吐血不止，口舌乾燥，头疼，宜服石膏散方：

石膏二两 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬二两，去心 黄芩 川升麻 生乾地黄 青竹茹 栝楼根 葛根已上各一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺热吐血，口乾心燥，宜服生地黄煎方：

生地黄汁一升 生姜汁一合 白蜜五合 生麦门冬汁三合 酥五合 白沙糖三两 杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，烂^④研

右件药，都煎成膏，不计时候，服半匙，含化咽津。

治心热吐血口乾方：

生藕汁二合 牛蒡汁二合 生地黄汁二合 小蓟根汁二合 白蜜一匙

右件药，相和，搅令匀，不计时候，细细呷之差。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 绝：太平圣惠方作“致”。

③ 小半：太平圣惠方作“一小”。

④ 烂：太平圣惠方作“炒”。

又方：

右用刺蓊叶及根，捣绞取汁，每服一小盏，频服即止。

治舌上出血诸方

夫舌者，心之候，心气通于舌，而主于血也。若藏腑壅滞，气血充盛，则经络否塞，荣卫不行，致邪热毒气，搏于心经，流于血脉，血得热则妄行，上注于舌，故令舌上出血如涌泉也。

治舌上忽出血，如簪孔者方：

生乾地黄^①二两 鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食后，以糯米粥饮，调下二钱。

又方：

巴豆一枚，烧灰 乱发如鸡子大烧作灰

右件药，同研令匀，以酒调顿服之。

又方：

黄连半两，去须 黄柏半两 梔子仁二七枚

右件药，细锉，以酒一大盏，浸一宿，早晨煮三五沸，去滓，放温顿服之。

治舌上黑，数孔出血如涌泉，兼心腹痛方：

戎盐 黄芩 黄柏去粗皮，锉 川大黄锉碎，
微炒 人参去芦头 甘草生用，锉 桂心^②已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以温粥饮下二十丸，兼用三两丸于舌上，以烧铁烙之。

治舌上忽出血，如簪孔者方：

右浓煮香薷汁，服一中盏，日三服。

又方：

右用豉一升，水三^③升，煮取二升，去滓，每服一小盏，温温频服之。 琐碎录豉一合，水一碗，煮数沸，温服一盞，亦治下血。经验良方同。 肘后方豉三升，水三斗，煮三沸，去滓，服一升，日三，冬每温之，姚内。

治舌上出血如泉方：

右烧铁筋，熟^④烙孔中良。

治九窍四肢指歧间出血诸方

夫荣卫大虚，腑藏伤损^⑤，血脉空，因其恚怒失节，惊忿过度，暴气逆溢，致令腠理开张，血脉流散也。凡九窍出血，喘咳而上气，其脉数有热，不得卧者，难治也。

治九窍四肢指歧出血方：

青竹茹^⑥半两 生地黄一两，细切 蒲黄半两

右件药，以水一大盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

又方：

蒲黄一两，微炒 龙骨一两，烧赤

右件药，都细研为散，每服以糯米粥饮，调二钱服之。

治卒九窍出血，肘后方九窍四肢指歧间皆血。暴惊所为方：

右用新生犊子，未食草，堕地脐尿^⑦，曝乾为末，水调服一钱，日四五服愈。肘后方，卫生易简方口鼻出血亦差。

又方：经验秘方、良方九窍四肢指歧间皆血出。

右以井华水，卒然喷其所患人面，勿使病者先知，其血即止。良方又云：灌助教尝用此治衄血如神。

又方：

右用生地黄汁一升，生姜汁一合^⑧相和，温服肘后方顿服。一小盏，日四五服。肘后方不差，更作此法，许令公服效。

治小便出血诸方

夫心主于血，与小肠合，若心藏有热，积穢不散，流注于小肠，故小便血也。下部脉急强^⑨，氏病源作弦。者，风邪入于少阴，则小便出血，尺脉微而芤，亦尿血也。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 心：太平圣惠方此下注有“炙”字。

③ 三：太平圣惠方作“五”。

④ 熟：太平圣惠方作“热”。

⑤ 伤：太平圣惠方作“俱”。

⑥ 两半：太平圣惠方作“半两”。

⑦ 尿：太平圣惠方作“皮”。

⑧ 合：太平圣惠方作“升”。

治小便出血，皆因心藏积邪，毒流于小肠，宜服生乾地黄散方：

生乾地黄二两 芎藭二两 黄芩二两 赤芍药 茅根 车前 人参去芦头 甘草生用。已上各一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入青竹茹一鸡子大，煎至五分，去滓，温温空腹服之。

治因虚损，小便出血，柏叶散方：

柏叶 黄芩 桂心 阿胶捣碎，炒令黄燥 熟乾地黄已上各一两 甘草半两，锉，生用

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，温温频服。

治下元虚急尿血，鹿茸丸方：

鹿茸酒洗，去毛，涂酥，炙令黄 当归 生乾地黄 冬葵子微炒。已上各二两 蒲黄①合

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以炒盐汤下二十丸。

治小肠积热，因尿血出方：

蒲黄二两 郁金二两 生乾地黄三两

右件药，捣细罗为散，每服，以粥饮调下三钱，日三四服。

治劳损伤中尿血，牡蛎散方：

牡蛎烧为粉 车前子 桂心 黄芩 熟乾地黄 白龙骨烧令赤。已上各一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治因行路伤热，卒尿血方：

川大黄末半钱 川芒消末半钱

右件药相和，以新汲水调，顿服立止。

治小便出血方：

右以乱发烧作灰，细研，每服以温水调下半钱。

又方：

右以益母草捣绞取汁，每服三合，温温服之。

又方：

右以棘刺五两，以水二大盏，煎至一大

盏，去滓，食前分温二服。

又方：

右以蒲黄末，每以粥饮调下一钱。

又方：

右以车前叶，捣绞取汁，每服三合，卫生易简方五合。每于食前服之。易简方亦治五淋。

治大便下血诸方

夫大便下血者，此由五藏伤损，藏气既伤，则风邪易入，热气在内，亦大便下鲜血而腹痛；冷气在内，亦大便下血，色如小豆汁，出而疼，时不甚痛。前便后下血者，血来远；前下血，后便者，血来近。远近者，言病在上焦下焦也，令人面无血色，时寒时热，脉浮弱，按之绝者，下血也。

治大便下血，此皆因藏气虚伤，腹中疼痛，宜服桂心散方：

桂心 赤芍药 芎藭 当归 黄芩已上各一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入青竹茹半鸡子大，煎至六分，去滓，空腹及晚食前温服。

治大便下血，久不止，宜服地榆散方：

地榆锉 赤芍药 生乾地黄 茜根锉 龙骨 黄芩 鸡苏苗已上各一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治大便下血不止，宜服此方：

赤芍药 阿胶捣碎，炒令黄燥 当归已上各一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

生乾地黄二两 阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 白敛五两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

① 一：太平圣惠方作“二”。

治大便下血，皆因心肺积热，流注大肠，宜服生地黄散方：

生乾地黄二两 黄芩 赤芍药 黄连去须 蒲黄 地骨皮已上各一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹茹一鸡子大，煎至五分，去滓，频温服之。

治大肠积热，下血不止，日夜度数无恒，宜服黄芩散方：

黄芩 黄柏 黄连去须 生乾地黄 地榆 犀角屑已上各一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

中盏，入青竹茹半鸡子大，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治内伤风冷，大便下血不止，宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄 龙骨烧赤 黄耆 紫苏子微炒 蒲黄 当归 附子炮裂，去皮脐 艾叶微炒 白矾 烧令汁尽 阿胶捣碎，炒令黄燥。已上各一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，及晚食前，以粥饮下三十丸。

和剂局方

必胜散：治男子妇人血妄流溢，吐血衄血，呕血咯血。

人参去芦① 蒲黄微炒 小蓟并根用 筒易方小 苏并根用 熟乾地黄 当归去芦 乌梅去核 芎

劳各一两

右为粗散，每服五钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方每服四钱，水一盏，煎七分，温服，不拘时候。

大 全 本 草

梅师方肺疾唾脓血，取薏苡仁十两，杵碎，以水三升，煎取一升，入酒少许服之。

陈藏器云：屋茅主卒吐血，细锉三升，酒浸煮服一升。

陈藏器本草云：小蓟破宿血，止新血，暴下血、血痢、惊疮出血、呕血等，绞取汁温服。

小蓟生捣根，绞汁饮，以止吐血、衄血、下血皆验。大蓟根苗，与此相似，但肥大耳，而功力有殊，破血之外，亦疗痈肿，小蓟专主血疾。

初虞世治肺痿，咯血多痰，防己、葶苈等分为末，糯米饮调下一钱。

孙用和治阳毒入胃，下血，颊疼痛，不可忍，郁金五个大者，牛黄一皂荚子，别细研，二味同为散，每服用醋浆水一盏，同煎三沸，温服。

胜金方治吐血，天南星一两，锉如豆大，以炉灰汁浸一宿，取出，洗净，焙乾，捣末，用酒磨自然铜下一钱愈。

陈藏器云：琥珀止血，生肌合金疮，和大黄、鳖甲作散子，酒下方寸匕，下恶血，妇人腹内血尽即止。

广利方治泻血不止，木贼十二分，切，以水一升八合，煎取八合，去滓，空心温分二服，如人行五里又服。

简要济众治吐血，斛叶不拘多少，捣末，一服二钱，水一盏，煎取五七分，并滓服。

唐本注云：人尿主卒血攻心，被打内有疼血，煎服之，一服一升。又主癥积满腹，诸药不差者，服之皆下血片块，~~一服即愈~~也。亦主久嗽、上气、失声。

日华子云：吐血鼻洪，~~小便和人生姜~~

① 去芦：太平惠民和剂局方无此二字

分，绞汁，并壮健丈夫小便一升，乘热顿饮差。

食疗止吐血、咯血，黄明胶一两，切作小片子，炙令黄，新绵一两，烧作灰，细研，每服一钱匕，新米饮调下。不计年岁深远，并宜食后卧时服。

梅师方治吐血不止，烧白马粪，研，以水绞取汁，服一升。

子母秘录治血气逆，心烦闷满，心痛，烧水牛角末，酒服方寸匕。

患暴下血，以葫五十枚，去梗皮，量多

少，入豆豉，捣为膏，可丸即丸，梧子大，以米饮下五六十丸，无不愈者。

经验方治呕血，膘胶长八寸，阔二寸，炙令黄，刮二钱已来，用甘蔗节三十五个，取自然汁调下。

梅师方治热毒下血，或因食热物发动，以赤小豆杵末，水调下方寸匕。

斗门方治失血，紫苏不限多少，于大锅内水煎，令乾后，去滓，熬膏，以赤豆炒熟，杵为末，调煎为丸，如梧桐子大，以酒下三十丸至五十丸，常服之差。

三 因 方

三因吐血证治

病者诸血积聚，合发为衄，而清气道闭，浊道涌溢，凝停胸胃中，因即满闷，吐出数斗至于一石者，名曰内衄。或因四气伤于外，七情动于内，及饮食房劳、坠堕伤损，致荣血留聚隔间，满则吐溢，世谓妄行。

桂枝栝楼汤^①：治伤风吐血。 五苓散^②：治伤暑吐血。 除湿汤^③：治伤湿吐血。三方并见鼻门。

金屑丹：治三因吐血，及衄血、下血，一切血溢妄行。

叶子雌黄

右一味，为粗末，入枣肉内，线系定，满著汤煮，用黑锡对雌黄斤两，熔作汁，倾入汤，煮一日，添汤候冷，取出雌黄，洗净，乾研为细末，却以煮药枣肉和丸，如梧子大，每服五七丸，黑锡煎汤下。

伤胃吐血证治

病者因饮食过度，伤胃，或胃虚不能消化，致翻呕吐逆，物与气上冲臆，胃口决裂，所伤吐出，其色鲜红，心腹绞痛，白汗自流，名曰伤胃吐血。

理中汤：能止伤胃吐血者，以其功最

理中脘，分利阴阳，安定血脉。方证广如局方，但不出吐血证，学者当自知之。

人参 白术 甘草炙 白姜炮各等^④□

右为锉散，每服四钱，水一盞，煎七分，去滓，不以时服，或只煮乾姜甘草汤饮之亦妙。简易方同。方见养生必用。

肺疽吐血证治

病者因饮啖辛热，热燥伤肺，血得热则溢，因作呕吐，出血一合，或半升许，名曰肺疽。伤于府，则属胃；伤于藏，则属肺。右以此分，不可不究。

二灰散：治肺疽吐血，并妄行。

红枣和核烧存性 百药煎煨。各等分

右为细末，每服二钱，米汤调下。简易方同。

折伤吐血证治

病者因坠闪肭，致伤五脏，损裂出血，停留中脘，脏热则吐鲜血，脏寒则吐瘀血，如豆羹汁，此名内伤，治之各有方。

加味芎蒭汤：治打扑伤损，败血流入

① 桂枝栝楼汤：方见本书卷七十九鼻门一。

② 五苓散：方见本书卷七十九鼻门一。

③ 除湿汤：方见本书卷七十九鼻门一。

④ 等：此下脱字，三因极一病证方论作“分”。

胃脘，呕吐黑血，或如豆羹汁。

川芎 当归 白芍药 百合水^①□半日 荆芥穗各等分

右为锉散，每服四钱，水一盏，酒半盏，同煎七分，去滓，不以时服。简易方、得效方同。

折伤瘀血证治

病者有所坠堕，恶血留内，或因大怒，肝^②血并湿，停蓄不散，两胁疼痛，脚善痠，骨节时肿，气上不上，皆由瘀血在内，治之各有方。

鸡鸣散：治从高坠下，及木石所压。简易方此下有打扑所伤四字。凡是伤损，血瘀凝积，气绝欲死，并久积瘀血，烦躁疼痛，叫呼不得，并以此药利去瘀血即愈，此药推陈致新，治折伤神效。

大黄二^③两，酒蒸 杏仁三七粒，去皮尖

右研细，酒一碗，煎至六分，碗裂，去滓，鸡鸣时服，次日取下瘀血即愈。若便觉气绝不能言，取药不及，急擘口开，以热小便灌之。得效方同。

病余瘀血证治

病者或因发汗不彻，及吐衄不尽，瘀蓄在内，使人面黄唇白，大便黑，脚弱，气喘，甚则狂闷，皆瘀血所致，治之各有方。

犀角地黄汤^④方见千金方。

汗血证治

病者汗出正赤，污衣，名曰汗血。皆由大喜伤心，喜则气散，血随气行，妇人产褥，多有此证。

葶草汁：治产妇大喜，汗出污衣，赤色，及膏淋尿血。

葶草不拘多少

右捣取汁二升，醋二合和，空腹饮一杯，或浓煮汁饮。亦治淋漓尿血。得效方同。

便血证治

病者大便下血，或清或浊，或鲜或黑，

或在便前，或在便后，或与泄物并下，此由内外有所感伤，凝停在胃，随气下通，亦妄行之类，故曰便血。

伏龙肝汤：治先便后血，谓之远血，兼治吐衄。

伏龙肝半斤 甘草炙 白术 阿胶 乾地黄 千金方作乾姜 玉机微义熟地黄 黄芩各三两

右为锉散，每服五钱，医方大成四钱。水一盏，煎七分，去滓，空腹温服。一法有附子三两，炮入。大成建者，加附子。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。微义右咬咀，每四五钱，水煎服。

风痢下血证治

病者因风停于肤腠，乘虚入肠胃，风动血，故便清血，或下瘀血，注下无度，名曰风痢，古方以此为蛊痢，非也。

胃风汤：治大人小儿，风冷乘虚，入客肠胃，水谷不化，泄泻注下，及肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血，日夜无度。

人参 白茯苓 芎蒭 桂心 当归 白芍药 白术

右等分，为锉散，每服四钱，水一盏半，入粟米百余粒，同煎七分，去滓，空心稍热服。

料简

夫便血，有肠痔、蛊毒、热痢、酒痢、血枯、肺痿等，别有门类，其如风痢，亦当在痢门，以纯下清血，故附于此，不可不知。

尿血证治

病者小便出血，多因心肾气结所致。或因忧劳，房室过度，此乃得之虚寒。故养生云：不可专以血得热为淖溢为说。二者皆致尿血，与淋不同，以其不痛，故属尿血，痛则当在血淋门。

① 水：此下脱字，三因极一病证方论作“浸”。
② 肝：三因极一病证方论作“汗”。
③ 二：三因极一病证方论作“一”。
④ 犀角地黄汤：方见本书卷八十四血病门一。

髮灰散： 治小便尿血，或先尿而后血，或先血而后尿，亦远近之谓也。

髮灰本草云：能消瘀血、通关格、利水道、破癰疽、痈肿、狐尿、刺尸症、杂疮、疔转胞、通大小便、止咳嗽、鼻衄

右一味，每用二钱，以米醋二合，汤少许服^①服，并花水调亦得。玉机微义同。兼治肺疽，心衄、内崩，吐血一两口，或舌上血出如针孔，若鼻衄，吹内立已。一法，棕榈烧灰，米饮调下，大治大小便下血。又一法，同葵子等分为末，饮服二钱。治转胞尤妙。

澹寮方云：一方加蜀葵子炒为末，米饮调下；一方恐难吃，蜜丸米饮吞下。

得效方自己头髮一握，洗净，烧灰，温酒调下一服立效。肘后方服乱髮灰方寸匕。直指方小便出血^②□□□气

者谓之尿血。头髮烧存性为末，新汲水调下妙。寿域神方用髮烧灰，每用二钱，以米醋二合，汤十合，空心食前调服。卫生易简方治小便尿血，并肺疽、鼻衄、吐血，用髮烧灰，每服二钱，米醋二合，汤一盏调服。

玉屑膏： 治尿血，并五淋砂石疼痛，不可忍受者。

黄芪 人参各等分

右为末，用萝卜大者，切一指厚，三指大，四五片蜜淹，少时蘸蜜炙乾，复蘸尽蜜二两为度，勿令焦，炙熟点黄芪人参末吃，不以时，仍以盐汤送下。澹寮方、玉机微义同。秘，气秘则小便难，其痛者，谓之淋，不痛

① 服：三因极一病证方论作“调”。

② 血：此下脱字，仁斋直指附遗方论作“则小肠”。

血 病 门 二

卫生十全方

治血妄行，或衄、或吐、或咯：

茜草根 白茅根 艾叶各一两 乌梅肉

焙乾，半两

右为末，炼蜜为圆，如梧子大，每服二、三十圆，乌梅汤下。

治吐血咯血。

青嫩扁柏叶择，二斤 楮叶择，一斤

右各以新汲水净洗，于木石杵臼中捣取汁，或太乾，即以新水略洒，取自然汁，银石器内重汤煮，欲成膏，以白蜜二三匙，生姜三块，取汁，再同煮为膏。

黄耆 人参 当归 糯米炒熟

各一两，为末，每二钱，以膏两匙，水

一盏，荆芥三穗，同煎服立效。如病甚，即入绵灰半钱，无不效者。

润肺安血止嗽。

天门冬一两，去心 甘草 杏仁去皮尖，炒 贝母 白茯苓去皮 阿胶炒 白茅根各半两

右为末，每服三钱，水一大盏，入生姜七片同煎，去滓温服，不拘时候。

调血，治血妄行，或衄、或咯，最宜衄后。

当归 川芎 甘草 桂各一两 黄芪 熟乾地黄各二两 白芍药三两

右为粗末，每服五钱，姜五片，枣二箇，水盏半，煎七分服，劳嗽加入参一两

是 斋 医 方

吐血 咯血 衄血 血溅
小便血

治吐血，史丞相方，松烟墨汁服之即愈。卫生易简方用好墨为末二钱，以白汤化阿胶，清调顿服，热多者尤宜。

吴丞相冲卿，忽吐血，孙兆用冰澄蚌粉研细，入辰砂少许，米饮调下二钱，日三服，遂安。兆秘此方，吴以术得之，韩子功方，朱砂一钱，真蚌粉半钱。

凡吐血、咯血，其得之，多因积热之甚，或饮食过度，驰骋，伤胃络也，不然，惊、恐、悸、怒，使气逆上而不下行，血随气行，宛积胸间，久则吐血、咯血。宜服白术散，行荣卫，顺气止血，进食退热。惟忌食热面、

煎炙、海味、猪、鸡、一切发风之物。酒不宜饮，食不宜饱，常令饥饱得所，自然胸膈空利，气血流顺也。绍兴癸酉秋，苏少连病此，极可畏，百药不效，偶姜昌言通判传此方，服之遂愈，后济人累验。韬光传。得效方治积热吐血、咳血，永类铃方咯血。若因饮食过度，负重伤胃而吐血者，最宜服之。忌食热面、煎燔、一切发风之物。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

白术二两 经验方三两 人参诸方去芦 白茯苓去黑皮 黄芪^①各一两 山药 百合^②三分，去心 甘草炙各^③半两 前胡去芦 柴胡去芦，各一分 袖珍

① 芪：世医得效方此下注有“蜜炙”二字。

② 合：世医得效方此下注有“各”字。

③ 炙各：世医得效方无此二字。

方、一方一两

右为①散，每服一钱半②诸方咬咀，每服三钱。水一盞，姜三片，枣一个，同煎至六分，温服，袖珍方、一方每服八钱，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。日三服。简易方同。

治妄行吐血，张裁衣传，其子病，服此即止，屡作屡效。

熟地黄洗去土，焙乾

右为细末，用好真京墨，新汲水磨半盞来许，分作二服，调熟地黄末服之，墨须用松烟者。

又方：

生地黄 熟地黄 五味子各二两

右三味，并为细末，炼蜜为元，如梧桐子大，每服三十元，一日三度，空心，用好酒送下。

治吐血、便血，固荣散：王医师方。

白芷半两 真蒲黄炒，一两 甘草炒，三钱 地榆去芦，一两

右为细末，每服三钱，温汤调，气急，又加石膏半两。简易方同。医方大成白芷半两 真蒲黄炒，一两。医方集成真蒲黄 甘草炙，三分 地榆去芦，一两 右咬咀，每服二钱，温酒调服。如气壮人，加石膏半两，南北经验方、袖珍方、永类方同。

治吐血、衄血，茆花不以多少，煎汤服，良方。朱氏集验方治鼻衄不止，欲绝者，茅花一大握，锉，水二碗，煎浓汁一碗，分二服饮立止。

治暴吐血，发寒热，欲作劳气而未成者，滁州赵史君云：其族姊为尼，住新金一寺，忽苦此疾，医者不肯治，偶一士大夫说此药，不数服而愈。其药以童子小便和酒，调下花蕊石散。此后亦多有人服，得效。

治劳心吐血，得效方名莲心散。孙仲盈说：临安张上舍曾以此治一人得效。

莲子心七个。得效方五十个。袖珍方二十一个 糯米二十一粒。得效方五十粒

右为细末，酒调服。简易方、朱氏集验方同。潘

寮方汤点服。袖珍方二钱，食后。

治吐血，葛察判名采阁中苦此疾，百药皆试，得此方，服之取效，后虽发，屡服有验。生地黄一斤，洗净，细捣取汁，其滓，再入好酒少许，又取汁令尽，附子一两半，炮，去皮脐，切作片子，入在地黄汁内，用银石器熬成膏，其附子取出焙乾，更用乾山药三两，同为细末，却以地黄膏子和成剂，木臼内杵一二十下，元如梧桐子大。每服三十元，渐渐加至五十元，空心，米饮吞下，神效。

治吐血不止：

紫参 人参 阿胶蛤粉炒成珠

右三味，等分为细末，乌梅汤调下。

治吐血，掌中金：真蒲黄、黄药子等分，用生麻油于手心内调，以舌舐之。经验良方同。

又方：兼治衄血，蛤粉、白胶香等分，以好松烟墨汁调服。

治肺破咯血，王医师方，蔡邦度传。香附子去毛，为细末，以米饮调下。直指方法制香附方，治诸下血，大香附杵去毛皮，以童子小便浸一日夜，日乾，截碎，又用米醋蘸过，焙乾。右为末，每二钱，米汤调下，治冷带，用炒艾叶煎汤调下。又方，净香附酒醋各半煮透，焙。右为末，黄秫米糊圆，桐子大，每四五十圆，米汤下。

治咯血，赵君猷云：屡试得效。薏苡仁不拘多少，为细末，以熟煮猪胰，切作片，蘸药，食后微空时，取意食之。盖薏苡仁能补肺，以猪胰导入经络耳！陈敏捷用单方治肺痈吐脓血，薏苡仁三合，捣碎，以水二大盞，煮至一盞，去滓，分作二服便愈。永类方、经验良方同。

治血溅，钱季毅。槐花半生半炒，为细末傅之。

治血自皮肤间溅出，以煮酒瓶上简易方、永

① 为：世医得效方作“槿”。

② 一钱半：世医得效方作“三钱”。

类铃方埋上。纸，碎挽如杨花，用手捏在出血处，立止。

治小便下血不止，研酸草自然汁服之。

又方： 槟榔至大者半枚，用麦门冬，熟水磨至一盞，重汤荡热服之。

又方：

当归 香白芷

右等分，为细末，每服二钱，温米饮调下。 澹寮方虚人小便血，当归、白芷，右等分，为细末，温米饮调下，空心服。

又方： 尿后有血，乾柿三枚，烧灰，陈米饮调下。 澹寮方同。柿子性寒故也。

琐 碎 录

吐血方： 用童子小便，调花蕊石散服之。

又方： 松烟墨汁，服之即愈，或云，只服理中汤。

小便出血方： 宜进薄荷蜜汤。

又方： 取竹篙下根，断入土多年者，

不拘多少，水洗净煎汤，并服数碗立止。

治精竭出血，麦麸炒香，煎猪肥肉，蘸而食之。

尿血不止，蒲黄、郁金各二两，捣罗为末，食前，粥饮调下二钱。

简 易 方

安 荣

选奇方黄耆散： 治咯血成劳，眼睛疼，四肢倦，脚无力。 医方大成治咯血成劳，肌体消瘦，常服能解肌热。

黄耆蜜炙 麦门冬去心 熟地黄 桔梗炒 白芍药各半两 甘草炙，一分 玉机微义四钱

右为粗末，大成咬咀。每服四钱，水盞半，大成、经验良方一盞。姜三片，煎七分，温服， 医方集成、南北经验方、袖珍方、与大成同。袖珍方一方每服一两，水二盞，生姜三片，煎至一盞，去滓，食后温服。此药稍凉有热者可服。永类铃方同。微义右咬咀，每服半两，水煎。

未病方扁豆散： 治久嗽咯血成肺萎，吐白涎，膈满不食。

白术 半夏汤洗七次 枇杷叶去毛，炙 人参各一两 永类铃方各一分 白扁豆炒 生姜各半两 白茅根三分 铃方无

右细锉，水三升，煎取一升，去滓，下槟榔末一钱，拌和，分四服，不拘时候。

一捻金散： 治虚损劳嗽，咯血吐血，心胸不利，上气喘急，寒热往来，盗汗羸瘦，

肢节疼痛，肌肉枯槁，咳嗽不已，涎痰壅盛，夜卧不安，截劳气，定喘满，化痰涎，□疗暗风痼方^① 倒卧不省人事，口吐痰沫。 杨氏家藏方。

杏仁 皂角子各六两 黄明胶锉，三两 半夏 巴豆 天南星 阿胶锉。各二两 白矾一两半

右以药入藏瓶内，外留一穴子出烟，盐泥固济，候乾，用炭半秤，煨令烟尽为度，却用泥塞合出烟眼子，放冷一宿，研为细末，每服半钱，生姜自然汁调成稀膏，入藿汁半盞和服，临卧服。

叶氏方侧柏散： 治内损吐血下血，因酒太过，劳伤于内，血气妄行，其出如涌泉，口鼻皆流，须臾不救，得效方须臾不救则死。此药二服即止。

柏叶一两半，蒸乾者 得效方二两半 人参去芦，一两 荆芥穗一两，烧灰

右细末，每服三钱，入飞罗面二钱拌和，

^① □疗暗风痼方：普济方卷二百三十二引杨氏家藏方作“疗风痼”。

新汲水调如稀糊，啜服立效。袖珍方、经验良方同。

得效方云：又方用百草霜、川白芷研为末，每服三钱，浓米饮并服。

和剂方必胜散^①：治男子妇人血妄流溢，吐血、衄血，呕血、咯血，并宜服之。

方见和剂局方。

又方：郁金末，井花水调一钱，甚者再服。

又方：茶笼箬叶烧灰，研细，温水调一钱服。

和剂方八正散^② 导赤散^③ 方并见诸淋门。

家藏方归血散：治男子、妇人、老幼、小便溺血。

荆芥^④碎，一合 大麦一合，生 黑豆一合，生 甘草二钱

右拌和，水盏半，煎一盏，去滓，作两次，食后临卧温服。又治血淋，用石膏、木通、桃胶，炒作末，各半两。为细末，每服二钱，水一盏，煎至七分，通口食后服，名桃胶散。

和剂方龙脑鸡苏圆：除烦解劳，消谷下气，散胸中郁热，主肺热咳嗽，治鼻衄吐血，血崩下血，血淋、热淋、劳淋、气淋，止消渴，除惊悸，凉上膈，解酒毒^④，□治胃热口臭，肺热喉腥，脾疸口甜，胆疸口苦，常服聪耳明目，开心益智。

生乾地黄末六两，后入膏 麦门冬四两，汤浸去心，焙 黄耆去芦，性，一两 鸡苏即龙脑薄荷，净叶二^⑤斤 得效方浑果^⑥一斤 真蒲黄微炒 阿胶微炒令燥 人参去芦 木通性，各二两 得效方同柴胡浸 甘草炙，性，两半 真银州柴胡二两，性，将上件二药以沸汤半升浸一两日，绞乾取汁后入膏 得效方二两，性，同木通以沸汤大半升，浸一二宿，绞取汁后取膏。

右除别研后入外，捣^⑦为细末，将西路蜜二斤，先炼一二沸，然后下生乾地黄末，不佐^⑧手搅，时时入绞下^⑨木通柴胡汁，慢慢熬成膏，勿令焦，然后将其余药末同和为圆，如豌豆大，每服三^⑩十圆，嚼破熟^⑪水下，不嚼亦得。得效方和为圆，如蚕头大，每服二十圆，以去心麦门冬煎汤，食后临卧服，血崩下血、诸淋疾，并空心食前服。虚劳烦热，消渴惊悸，煎人参汤下。咳嗽

唾血，鼻衄吐血，将麦门冬浸去心，煎汤下，并食后临卧服。惟血崩下血、诸淋疾，皆空心^⑫服，治淋，用车前子汤下。齿血，以苦竹叶浓煎嗽口。舌上有穴出血，名血衄，炒槐花末傅之即愈。叶氏录方，鬼击之状，卒著如刀刺，胸膈胁腹内绞急切痛，不可按摩，或吐血、下血、衄血，用熟艾如拳大，水五盏煎至三盏，顿服。又好酒一盏，灌鼻中。又盐一分，水二盏，和搅令服，并以冷水喷之，吐即差。又蓬莪术，以酒研一盏服。又车脂一钱，酒调温服。水调伏龙肝服。

必用方大阿胶圆：治肺有热，或因劳叫怒，肺胃致伤，嗽中有血。昔盛文肃太尉，因赴召甚急，后病呕血，医官独孤及为处此方，服之立效。

葶苈二两，炒 人参去芦 远志去心 防风 白茯苓去皮 防己 贝母炒 阿胶炒 五味子 熟地黄洗 杏仁汤去皮尖 山药各一两 丹参 麦门冬 杜仲去皮，性，炒令黑 柏子仁 甘草 百部各半两

右末，蜜圆弹子大，瓷器收，勿泄气，每服一圆，水一盏，研化，煎六分，食后、临卧温服，日二三服。张尚书方，无丹参、远志、防风、防己、葶苈五味，加桂别末、川芎、当归、细辛各半两，通前十七味为末，蜜圆弹子大。云此方传者不一，或用寒药多不应，治法予斟酌益损，使可通行。

本事方天门冬圆：润肺安血止嗽，治吐血、咯血。

天门冬一两^⑬ 甘草炙 杏仁汤去皮尖 白

① 和剂方必胜散：方见本书卷八十四血病门一。

② 和剂方八正散：方见本书卷一百三十三诸淋门二。

③ 导赤散：方见本书卷一百三十三诸淋门二。

④ 毒：此下脱字，太平惠民和剂局方作“又”。

⑤ 二：太平惠民和剂局方作“一”。

⑥ 浑果：世医得效方作“净叶”。

⑦ 捣：太平惠民和剂局方此下有“罗”字。

⑧ 佐：太平惠民和剂局方作“住”。

⑨ 下：太平惠民和剂局方此下有“前”字。

⑩ 三：太平惠民和剂局方作“二”。

⑪ 熟：太平惠民和剂局方作“热”。

⑫ 心：太平惠民和剂局方此下有“食前”二字。

⑬ 两：普济本事方此下有“水泡去心”四字。

茯苓去皮 贝母炒 阿胶^① 各半两

右细末，蜜圆弹子大，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方如梧桐子。含化一圆^②，日夜可十圆，得效方、永类铃方同。不拘时。

家藏方四味圆：治吐血。

荷叶 艾叶 柏叶 生地黄 经验良方并取

生者

右件各等分，捣烂，圆成鸡子大，良方如鸡鸭子大。每服一圆，水三盏，煎至一盏，去滓温服，良方加生藕节汁，尤良。不拘时。是斋疗血妄行，用柏叶一握，生姜一块，蜜少许，同研细，井花水调，用生帛绞裂，取浓汁服。

直指方

血气 附吐衄九窍出血

血疾证治

血气虚损，腰腹疼痛，当归建中汤加南木香，若自汗，则去木香，加人参、白术。

嗽血咯血，局方大阿胶圆加木香末少许，略煎，食后服。

肺热嗽血，金沸草散^③ 方见咳嗽门。加桑白皮、天门冬去心同煎，乘热调大阿胶圆服。

霍乱吐泻，泻血不止，正料治中汤^④。方见诸气门。

大便下血，芎归汤加炒槐花。

口舌出血，槐花日乾，为末傅之。

血遇热则宣流，故止血多用凉药，然亦有气虚挟寒，阴阳不相为守，荣气虚散，血亦错行，所谓阳虚阴必走是尔。外证必有虚冷之状，法当温中，使血自归于经络，可用理中汤加南木香，或局方七气汤^⑤ 方见诸气门。加川芎，或甘草乾姜汤，其效甚著。又有饮食伤胃，或胃虚不能传化，其气逆上，亦令吐衄，木香理中汤、甘草乾姜汤通用。

五丹圆：治虚极而壅，气不归元，衄血、喘嗽、痰作，来复丹、黑锡丹、震灵丹、金液丹各一贴，养正丹二贴。

右件别研细，秫米糊圆，桐子大，每服三十圆，空心，生料理中汤加木香送下，或沸汤调苏合香圆^⑥ 下。方见诸气门。

出血诸证，每以胃药收功，用木香理中汤，或参苓白术散二分，枳壳散^⑦ 一分，方见诸气门。夹和米汤乘热调下，或真方四君子汤

夹和小乌沉汤，米汤调下，已上并用姜枣略煎亦得。右药不惟养胃，盖以调气辈与之并行。若夫桔梗枳壳汤^⑧，方见诸气门。夹和二陈汤^⑨，方见诸气门。姜枣同煎，入苏合香圆少许佐之，又调气之上药也。

苏沈沉麝圆：治诸血诸气痛 不可忍。

血竭 没药 沉香 辰砂 各一分 木香 麝香 各半分

右生为末，磁器熬，生甘草膏圆，如皂子大，每一圆，姜盐汤嚼下。产后血痛、气痛并主之。亦治脾痛。

小柴胡汤：男女诸热出血，血热蕴隆。

柴胡二两 黄芩 人参 甘草炙。各七钱半 半夏制，六钱一字

右锉散，每服三钱，姜五片，枣二箇，乌梅一箇煎服。

桃仁承气汤：治男女下焦蓄血，小腹急痛，内外有热，大便秘结。

大黄半两 桂枝 甘草炙。各二钱半 桃仁 浸去皮，炒 芒硝别下。各一钱半

右锉散，分作三服，每煎至临熟，入芒硝半钱，再煎沸，温服，以通利为度。

甘草乾姜汤：男女诸虚出血，胃寒，

① 胶：普济本事方此下注有“碎之，炒成珠子”等字。

② 圆：普济本事方此下有“咽津”二字。

③ 金沸草散：方见本书卷一百一十六咳嗽门三。

④ 治中汤：诸气门缺，方见本书卷一百五呕吐门二引三因方。

⑤ 七气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑥ 苏合香圆：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑦ 枳壳散：方见本书卷八十七诸气门二。

⑧ 桔梗枳壳汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑨ 二陈汤：方见本书卷八十七诸气门二。

不能引气归元，无以收约其血。

甘草炙 川白姜炮。等分

右锉散，每服三钱，食前煎服。

加减四物汤：治血气不足，肢体乏力，或瘀血腹痛，或下血过多。

当归 川芎 白芍药 乾姜炒。各半两 南木香 甘草炒。各二钱半

右锉散，每服三钱，食前煎服。若腹不痛，则无瘀血，更加人参，又能益血。

黑散子：诸窍出血，并主之。

隔年莲蓬 败棕榈 头发并烧存性，等分

右为末，每服二钱，煎南木香汤调下，或只用棕榈烧灰，米汤调下亦可。

茅苏汤：治吐血、衄血。

茅花三钱 紫苏茎叶二钱

右散，新汲水一碗，煎七分，乘热调生蒲黄二钱，旋服。仍以大蒜两颗，煨熟捶扁，贴傅两脚心，小顷，自觉胸中有蒜气，其血立止。若下部出血，可以煨蒜傅两掌心。

豆苏汤：治上焦有热，咯血、瘀血，烦闷燥渴。

黑豆三合 紫苏茎叶二条 乌梅两箇

右，水大碗同煎，临熟，入姜汁三大匙，食后旋服。

阿胶散：治肺破嗽血、唾血。

人参 茯苓 生乾地黄 天门冬水浸，去心 北五味子各一分。 阿胶炒酥 白芨各二分

右白芨别为末，余药锉散，每服三钱，水大盏，入蜜二大匙，秫米百粒，姜五片同煎，临熟，入白芨少许，食后服。

地黄煎：治肺损，吐血、嗽血。

生地黄四两，取汁 鹿角胶一两，捣碎，炒黄

右为末，拌和，每服三钱，童子小便一盞，暖热，入姜汁少许调下。无鹿胶，则以透明阿胶，炒酥代用。

薏苡汤：治肺病，唾吐脓血。

薏苡二合 黑豆百粒 乌梅一箇

右水二盞，煎一盞，入透明阿胶、生蒲黄各一钱，再煎沸，食后服。

艾姜汤：治大便下脓血。

艾叶一握 黑豆百粒

右新水一大盞，煎六分，入生姜汁三大匙，稍热服。

又方：

黄连二^①钱 南木香一钱

锉细，慢火煎，食前服。

人参汤：治吐血咯血。新罗人参，慢火煎服。

又方：

人参 川芎 茯苓^② 半夏制。各三分 甘草炒，一分

右锉，每服三钱，姜五片，煎服。

萝卜饮：治诸热吐血、衄血，生萝卜取汁半盞，入白盐少许，服之立效。如无生萝卜，只用萝卜子一分，微炒，紫苏茎叶半分，锉散用煎，亦效。

血余散：治吐血、衄血。

头发烧存性。

右研细，每服二钱，米汤调下；衄者，更以少许吹入鼻。得效方同。

小便出血，则小肠气秘，气秘则小便难；其痛者谓之淋；不痛者谓之尿血。车前子但晒乾为末，每二钱，以车前子叶煎汤调下。

又方：海金沙为细末，新汲水调下五淋散，夹五苓散、竹园尿门冬草、灯心、葱头，煎汤调下。

法制香附方^③：治诸下血。方见是斋医方。

又方：治血下带下。

香附片，去皮，二分，童尿浸一日夜 艾叶三分，米醋煮透，晒，焙

右为末，秫米糊圆，桐子大，每五、六十圆，艾醋汤或醋汤下。

咯血方：

天门冬去心 青黛晒乾。各四钱 生蒲黄 川姜黄 油发灰各一钱

① 二：仁斋直指附遗方论作“一”。

② 芎：仁斋直指附遗方论同。普济方卷一百八十八诸血门作“芎”。

③ 法制香附方：方见本卷引是斋医方。

右末，炼蜜圆桐子大，每五十丸，入松阳柿中，湿纸包，煨香，候冷，桑白皮煎汤，临卧嚼下。柿能恋肺，咯血属肺，呕血属脾。

九窍出血方：荆芥酒煎，通口服。

又方：暴惊风，九窍血，其脉虚者，灵砂百粒，分三次，人参煎汤下，此证不可错认，血得热则宣流，妄用凉药误矣。

又方：治伤寒呕血，继而齿缝皆流血不止。

开口川椒四十九粒。

右用法醋大盏，同煎，临熟，入白矾少许，漱口，含在口中，少顷吐出，再啜漱而含。

理中汤^①：治胸胁逆冷，心腹疼痛。
方见泄泻门。

和剂来复丹^②：配类阴阳，扶虚补损，治心腹冷痛，小儿慢惊风，或吐利不止，变

成虚风搐搦者，非风也，胃气欲绝故也。用五粒研碎，米饮送下，老人伏暑迷闷，紫苏汤下，妇人产后，血逆上抢闷绝，并恶露不止，及赤白带下，并用醋汤下。常服，和阴阳，益精神，散肾阴湿，止腹胁冷疼，应诸疾，不辨阴阳证，并宜服之。方见诸暑门。

震灵丹^③ 方见诸湿门。

和剂黑锡丹^④：升降阴阳，暖脾补肾，气冲胸腹，膨胀刺痛。方见痼冷门。

和剂金液丹^⑤：固其气，治衄血。方见脾胃门。

小乌沉汤：调中快气，治心腹刺痛。

乌药一两，去心 香附子沙盆内漚去皮毛，焙乾，秤二两 甘草一分

右为细末，每服一钱，盐少许，或不著盐，沸汤点，不拘时。

参苓白术散^⑥ 方见诸虚门。

朱氏集验方

失 血

单方：治吐血咯血不止，白芨研为末，粥饮调服。台州狱吏，悯一大囚将死，颇照顾之，因感语之：吾七次犯死罪，尽力抗讳，苦遭讯拷坐，是肺皆捣损，至于呕血，适得一药，每用其效如神，荷君庇拊之恩，特此以报。只白芨一味，米饮调饵。其后凌迟，刽者剖其胸，见肺间窍穴数十处皆白芨填补之，色犹不变也。洪贯之^⑦其说，为郢州长寿宰，规^⑧之赴洋川任，一卒忽苦咯血，势绝危，贯之用此救之，一日而止。癸志。

又方：用新汲冷水，调真蒲黄服，见效。胡制参方，本草用温汤下。

又方：治吐血，辰砂妙香散。又用丝茅根煎汤，调平胃散。

又用好京墨研末，白汤化阿胶，稀调服。有人吐血，连并不止，服此而愈。

三豆汤：治饮酒太过，衄血吐血，起

则无事，睡则尤甚，服诸药不效，服此而愈。

乌豆 赤小豆 绿豆

右各等分，浑水服。

槐花散：得效方名万金散。治咯血失声。

槐花炒

为末，用糯米饮调服二服，袖珍方二钱。仰卧。得效方每服二钱，食后，热酒调服。

止衄散：治气虚发衄。

黄芪六钱 赤茯苓 白芍药 当归 生地 黄 阿胶各三钱

右为末，每服二钱，煎黄芪汤下。

柏皮汤：治血常失道暴出，色鲜，烦躁引饮。

① 理中汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

② 来复丹：方见本书卷二十五诸暑门一。

③ 震灵丹：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

④ 黑锡丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七引简易方。

⑤ 金液丹：方见本书卷一百脾胃门二。

⑥ 参苓白术散：方见本书卷一百五十诸虚门八。

⑦ 间：朱氏集验方作“闻”。

⑧ 规：按文义应作“贯”。

大柏皮 梔子各一两 甘草半两
右咬咀，每服五钱，用水二盏，煎至一盏，去滓温服。

地黄煎：治心经火热，尿^①洪数，或吐或衄。

生地黄汁半斤 大黄末一两

右将地黄汁熬乾，一半入大黄末熬，可圆，如梧桐子大，以熟水五圆，食后，未止，加自十圆。

又方：治咳嗽吐红不止。

乌鸡子清以^②□□成水须磨千百^③□□□化成水然后用。人参研为细末。

右每服人参二钱重，调匀，约五更服，服药时不得语，仰吸下，自然觉心肺俱凉，满口津液。如无乌鸡子亦得，终不及乌鸡子，如此吃月十日，未有不效者。

单方：治嗽血、咳血，用小儿胎发烧灰，麝香酒调下，每箇小儿胎发作一服。妇人病，用男子胎发，男子病，用女胎发。

又方：治吐血失血后，应男子失血劳疾后。用妇人初生男子胎衣，以长流水，直是不住洗去恶血，待清汁出方妙，以酒煮，直待烂为度，却不用铁器煮，止用瓶钵之类，俟其烂，取去，杵烂如泥，次入茯神末三五两，又杵，觉乾，又入酒些小，又杵，元如桐子大，每服百十丸，米饮或酒下，或用人参汤，于中更加茯苓、当归尤妙。云服时有些逆人，愚见加少麝香于中，尤妙。并朱佐方。

参香丸：治咳嗽吐红。

辰砂 人参 乳香

右三味，等分，用乌梅肉为元，麦门冬汤下。京口朱医方。

藁本汤：治男子咳嗽，吐红不止。梁时发方，极有功效。

藁本二两 晋矾 青皮 陈皮 罌粟壳各一两

右五味，不犯铁器，杵烂，用瓦瓶煮，久煮为妙，食后服。

二神汤：治吐血绝妙，治男子妇人吐

红之疾，盖是久病，或作急劳，损其荣卫，壅滞气上，血之妄行所致。若投以藕汁、生地黄等凉剂治之，必求其死矣，每遇患者，用药甚简。

甘草炙 乾姜炮，等分

右为末，每服二钱，水一中盏，煎至五七沸，带热呷，空心、日午进之，和其气血荣卫，自然安痊，不可不知。

薏苡丸：治痰吐臭秽及咯血。

薏苡仁一两 生姜半斤，切小块

右件，将手帕裹，饭上蒸，以米熟为度，生姜不用，却以麦门冬、天门冬二件，去心，生地黄各三两，为一处，捣取自然汁，入生蜜、人参末各一两，打和，入薏苡仁，蒸乾，每服三四十丸，生姜汤下。

六一散：治咯血，发寒热。

黄芪六两，炙 甘草一两，炙

右细末，如常服点，不拘早晚，乾吃亦得。

治气而呕血方：五膈宽中散下理中丸，盖白姜能止血也。

固荣散^④：治吐血。三山曾太丞方。

蒲黄 地榆各二两 滑石^⑤□两

右细末，每服五大钱，温水调下，次用后药。

震灵丹二丸 黑锡丹二十丸 养正丹十丸 来复丹三十丸

右件作一处，作一服，用汤使随意下。方出梁氏方。

藕汁饮：治吐血、衄血不止。

生藕汁 生地黄汁 大蓟汁各三合 生蜜半匙 卫生易简方一匙

右件药汁，调和令匀，每服一小盏，细细冷呷之，不拘时。严氏济生方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

① 尿：朱氏集验方作“脉”。

② 以：此下脱字，朱氏集验方作“手磨”。

③ 百：此下脱字，朱氏集验方作“次自然”。

④ 固荣散：朱氏集验方本方中尚有“甘草半两”。

⑤ 石：此下注文脱字，朱氏集验方作“四”。

严氏济生方

失 血

茜根散：治鼻衄，终日不止，心神烦闷。

茜根 黄芩 阿胶 蛤粉炒 侧柏叶 生地 黄 各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。姜三片，袖珍方五片。煎至八分，去滓温服，不拘时候。潘家方，得效方同。

香墨汁：治鼻衄不止。

香墨 葱汁

右件药，以葱汁磨墨滴少许于鼻中即止。

天门冬汤：治思虑伤心，吐衄不止。

远志 去心，甘草水煮 白芍药 天门冬 去心 麦门冬 去心 黄芪 去芦 藕节 阿胶 蛤粉炒 没药 当归 去芦 生地黄 各一两 人参 甘草 炙，各半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方①一盞。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。得效方同。

大蓟散：治饮啖辛热，热邪伤肺，呕吐血，一合或半升许，名曰肺疽。

大蓟根 洗 犀角 镑 升麻 桑白皮 炙 蒲黄 炒 杏仁 去皮尖 桔梗 去芦，炒。各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。姜五片，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。得效方同。

加味理中汤：治饮酒②伤胃，遂成呕吐，物与气上冲，与血吐出，或心腹疼痛，自汗，名曰伤胃呕血。得效方治饮食过度，伤胃不化，致呕吐，其色鲜红，或心腹绞痛，自汗，名曰伤胃呕血。

人参 乾姜 炮 白术 各一两 乾葛 甘草 炙。各半两

右为细末，诸方咬咀。每服三钱，水一大盞，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。得效方又云：去乾葛加川芎，治鼻衄，理中脘，分利阴阳，安定血脉。永类铃方云：简易云，只煮乾姜甘草汤饮之，亦妙。

鸡苏散：治劳伤肺经，唾内有血，咽喉不利。

鸡苏叶 黄芪 去芦 生地黄 洗 阿胶 蛤粉炒 白茆根 各一两 桔梗 去芦 麦门冬 去心 蒲黄 炒 贝母 去心 南北经验方、玉机微义一两 甘草 炙。各半两 得效方加桑白皮半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，姜五片，得效方姜三片，枣一枚。医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类铃方水一盞，姜三片。煎至七分，去滓，温服，不拘时候。微义右咬咀，每四五钱，入姜煎。

严氏济生续方

吐血呕血唾血

大蓟饮：治吐血、呕血。

大蓟汁 生地黄汁 各一合

右件和匀，入姜汁少许，生蜜少许，搅均冷服，不拘时候。

伏龙肝膏：治吐血不止。

伏龙肝末 生地黄汁 麦门冬汁 刺蓟

汁 各三合 白蜜 半匙

右件药相和，以慢火熬如稀汤，不拘时候，含半匙咽之。

锦节膏③：治唾血、呕血。

真锦灰 藕节灰 各半两 的乳香 一钱，别研

① 方：此下脱字，袖珍方作“一”。

② 酒：济生方作“食”。

③ 膏：济生方作“丸”。

右为细末，炼蜜为圆，如龙眼大，每服一圆，食后及临卧噙化。袖珍方同。

团参散：治唾血咳嗽，服凉药不得者。

人参一两 黄耆一两，蜜水炙 百合蒸，半两 飞罗面一两

右为细末，每服二钱，食后，用白茅根煎汤调服，茅花煎汤亦可。

便血

乌梅圆：治大便下血不止。卫生易简方治脏毒下血。

乌梅三两，烧存性用。

右为细末，好醋打米糊为圆，如梧桐子

大，每服七十圆，空心食前，用米饮送下。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义同。

聚金圆：治大肠畜热，或因酒毒下血不已。医方大成治肠胃积热，或因酒毒，大便下血，腹中热痛，作渴，脉来弦数。

黄连去芦，四两，一两水浸晒乾，一两炒，一两炮，一两生用。防风去芦 黄芩各一两

右为细末，醋糊为圆，如梧桐子大，每服七十圆，用米饮送下，不拘时候。大成右为末，煮面糊圆，如梧桐子，每服五十圆，米泔浸枳壳水下，不拘时，冬月宜入大黄一两。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

东垣试效方

衄吐呕唾血

三黄补血汤：治六脉俱大，按之空虚，必兰室秘藏作心。面赤，善惊，上热，乃手少阴心之脉也，此气盛多而亡血。以甘寒镇治秘藏、卫生宝鉴作坠。之剂，大泻其气，以坠气浮，以甘辛温微苦，峻补其血。

熟地黄二钱 生地黄三钱 当归一钱半 柴胡二钱半 宝鉴钱半 升麻一钱 白芍药半两 牡丹皮一钱 川芎二①钱 黄耆一钱

右咬咀，如麻豆大，每服半两，水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。补之太过，以防血溢上竭②，□□两寸脉芤，两头则有，中间全无而虚曰芤。血在上焦，或衄、或呕血，以犀角地黄汤则愈。

黄耆芍药汤：治衄血多岁，面黄，眼涩多眵，手麻木。

黄耆三两 炙甘草二两 升麻一两 葛根半两。玉机微义一两。羌活半两 芍药一两 兰室秘藏白芍药。

右件咬咀，每服三钱，秘藏五钱。水二盏，煎至一盏，去粗，温服之。秘藏食后温服。十五服而愈。六脉细弦而涩，按之空虚，其色必

白而夭不泽者，脱血也，此大寒证，以辛温补血益血，以甘温、甘热滑润之剂，以佐之则愈，此亡血亦伤精气。

人参饮子：治脾胃虚弱，气促气弱，精神短少，衄血吐血。

人参去芦，三分 黄耆一钱 五味子五个 白芍药一钱 甘草一钱 当归身三分 麦门冬二分
右件为粗散，分作二服，每服水一盏八分，兰室秘藏都作一服，用水二盏。煎至一盏，去滓，稍热服。

一贫者，有前证，以前药投之愈，继而时在冬天，居大③室中，卧大热炕而吐血数次，再来求治，料此病久虚弱，附脐有形，而有火热在内，上气不足，阳气外虚，当补表之阳气，泻其里之虚热，是其法也。冬天居大④室，衣盖单薄，是重虚其阳，表有大寒，壅遏里热，火邪不得舒伸，故血出于口。仲景伤寒论中一证，太阳伤寒，当以麻黄汤发汗，而不愈⑤，遂成衄，却与麻黄汤立愈，

① 二：东垣试效方作“三”。

② 竭：此下脱字，证治准绳引东垣方作“两手”。

③ 大：兰室秘藏作“旷”。

④ 大：兰室秘藏作“旷”。

⑤ 愈：兰室秘藏作“与之”。

此法相同，遂用麻黄桂枝汤。玉机微义治感寒发衄，脉微弱者。

麻黄一钱，去其外寒 兰室秘藏去根节 黄耆一钱，实表益卫 桂枝半钱，补表虚 白芍药一钱，益脾 甘草一钱，补其脾胃之虚 人参二分，益上焦气而实表 秘藏三分 麦门冬三分，保肺气 五味子五个，安肺气 秘藏安其脉气 当归身半钱，活血养血 秘藏和血养血 右件，都作一服，水二盏，秘藏三盏。先煮麻黄令沸，去沫，至二盏，入余药，同煎至一盏，去粗，稍热，临睡一服而愈，更不再作。

人参救肺散：治咳血吐血。兰室秘藏、拔粹方、袖珍方名救脉散。

升麻一钱 柴胡一钱 当归尾二钱 熟地黄

二钱 白芍药一钱 秘藏、拔粹方、袖珍方二钱。 苏木半钱 拔粹方、袖珍方五钱 黄耆二钱 人参二钱 拔粹方、袖珍方一钱。 甘草半钱 苍术一钱 陈皮半钱 右件秘藏粗末。都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗温服，食前。 袖珍方右咬咀，每服八钱，水二盏，煎至八分，去滓温服。

麦门冬饮子：治吐血久不愈。袖珍方名清肺饮子。

五味子十介 麦门冬去心，半钱 玉机微义一钱。 当归身 人参各半钱 袖珍方各五分 黄耆一钱 生地黄五分

右件为粗末，都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服，不拘时。袖珍方温服食后。以三棱针，于气冲出血立愈。兰室秘藏同。

得效方

失血

风证 桂枝栝蒌根汤^① 方见三因方。

胃风汤^②：治大人小儿，风冷乘虚入客肠胃，水谷不化，泄泻注下及肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血，日夜无度。方见泄泻门。

寒证 麻黄升麻汤^③。方见鼻门。

犀角地黄汤^④。方见千金方。

小柴胡汤^⑤。方见伤寒门。

暑证 五苓散^⑥ 方见三因方。 枇杷叶散^⑦。方见诸暑门。

湿证 除湿汤^⑧ 方见三因方。

七情 木香匀气散^⑨ 治气逆呕血、衄血。用侧柏叶、白茅花煎汤下。方见诸气门。

苏合香圆^⑩：治因气作衄、或吐呕血。浓煎白茅花汤化。方见诸气门。

止衄散：治气郁发衄，无比神方。

黄耆六钱 赤茯苓 白芍药各三钱 当归生乾地黄 阿胶炙。各三钱

右为末，煎黄耆汤调下，为铍散煎亦可。

归脾汤：治思虑伤脾，心多健忘，为

脾不能统摄心血，以至妄行，或吐血下血。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方云：方见健忘门。

白术 茯神 黄耆 酸枣仁炒，去壳 龙眼肉各一两 人参 木香各半两 甘草二钱半 永类铃方、玉机微义炙

右铍散，每服铃方每服四钱，微义四、五钱。水一盏，姜五片，枣一枚煎，不拘时候温服。

天门冬汤^⑪ 方见严氏济生方。

虚证 加味理中汤^⑫。方见严氏济生方。

桂附汤^⑬ 治吐血、自汗大效。方见痢冷门。

加味四物汤^⑭：治咯血。用毛头白纸烧灰，入麝香，煎调二钱，服之如神。方见妇人门

① 桂枝栝蒌根汤：方见本书卷八十四血病门一。

② 胃风汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

③ 麻黄升麻汤：方见本书卷七十九鼻门二引三因方。

④ 犀角地黄汤：方见本书卷八十四血病门一。

⑤ 小柴胡汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑥ 五苓散：方见本书卷八十四血病门一。

⑦ 枇杷叶散：方见本书卷二十五诸暑门一引和剂局方。

⑧ 除湿汤：方见本书卷八十四血病门一。

⑨ 匀气散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑩ 苏合香圆：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑪ 天门冬汤：方见本卷引济生方。

⑫ 加味理中汤：方见本卷引严氏济生方。

⑬ 桂附汤：方见本书卷一百五十六痢冷门一。

⑭ 加味四物汤：方见本书卷二百六妇人门调经一。

调经。四君子汤二钱，加蒲黄、藕节灰少许，人乳汁调服效。

热证 大蓟散^① 方见严氏济生方。犀角地黄汤^② 方见千金方。

茜根散^③ 方见严氏济生方。

万金散^④ 方见朱氏集验方。

龙脑鸡苏圆^⑤ 方见简易方。

三黄圆：治肛门肿痛，或下鲜血。

黄连去须 黄芩 大黄 各十两

右为末，炼蜜圆，如梧子大，每服四十圆，熟水吞下。

白术散^⑥ 方见是斋医方。

劳伤 鸡苏散^⑦ 方见严氏济生方。莲心散^⑧ 方见是斋医方。

大阿胶圆：治肺虚客热，咳嗽咽乾，多唾涎沫，或有鲜血，并劳伤肺胃，吐血、呕血，并宜服之。

麦门冬去心，半两 乾山药 熟乾地黄 五味子 各一两 南北经验方半两 远志去心，一分 丹参 贝母炒 防风去芦。各半两 阿胶炒，一两 茯神去木 柏子仁 百部根 杜仲炒。各半两 医方大成去皮炒 茯苓一两 大成去皮 人参一分 大成去芦

右为末，炼蜜圆，如弹子大，大成每服一元。水一盏，煎六分，和滓服。医方集成、袖珍方、永类铃方与大成同。

伤损 夺命散^⑨ 方见金疮门。花蕊石散^⑩ 方见鼻门。

鸡鸣散^⑪ 加味芎蒭汤^⑫ 方并见三因方。

茯苓补心汤：治心气虚耗，不能藏血，以致面色黄瘁，五心烦热，咳嗽唾血，及妇人怀娠恶阻呕吐，亦宜服之。

白茯苓去皮 人参去芦 前胡去芦须 半夏 玉机微义各半两 川芎各三分 陈皮微义二两 枳壳去穢 微义炒 紫苏 桔梗去芦 甘草永类铃方炙 乾葛各半两 当归一两三钱 白芍药二两 乾地黄酒炒，一两半

右锉散，每服四钱，微义半两。铃方水一盏生姜五片，枣一枚煎，食前服。

通治 立效散：治吐血。急救仙方吐血，咯血。侧柏叶焙乾，如仓卒难乾，新瓦焙为末，

每服三钱，米饮调，食后服，急救仙方调下三钱，三五服效，卫生易简方同。

一方：柏叶加赤土拌匀，炼蜜为饼子服。

单方：治鼻衄不止，或吐血，萝卜搗汁，入盐服一杯，立效。或萝卜汁、藕汁滴入鼻中。

麝香散^⑬ 方见鼻门。

黑神散：治大经验良方、袖珍方治大人。吐血，及伤酒袖珍方伤寒。食饱，低头掬损，吐血至多，并血妄行，口鼻中俱出，但声未失，无有不效。百草霜村中烧草锅底煤，最妙。不拘多少，罗细为末，每服一钱，良方调下一二钱。糯米饮调下，鼻衄搗一字，皮破血出，灸疮出血，搽上止，良方、袖珍方百般用药不止，搽半钱或一字立止。并治舌忽然肿破，乾搽。

川芎三黄散：治实热衄血。

大黄湿纸裹蒸 川芎 黄连净 黄芩等分 右为末，每服二钱，食后井水调服。袖珍方同。

败毒散^⑭ 方见伤寒门。加桑白皮、麦门冬，煎吞鸡苏圆^⑮，方见前。治肺热，胸中郁热，衄血，兼治血淋、吐血，口臭。

苏子降气汤^⑯：治虚壅鼻血。方见诸气门。

衄血方：成片人中白，烧去秽为末，入麝香少许入鼻，或加油发灰。

天门冬圆^⑰ 方见简易方。

① 大蓟散：方见本卷引严氏济生方。

② 犀角地黄汤：方见本书卷八十四血病门一。

③ 茜根散：方见本卷引严氏济生方。

④ 万金散：方见本卷引朱氏集验方。

⑤ 龙脑鸡苏圆：方见本卷引简易方。

⑥ 白术散：方见本卷引是斋医方。

⑦ 鸡苏散：方见本卷引严氏济生方。

⑧ 莲心散：方见本卷引是斋医方。

⑨ 夺命散：方见本书卷一百八十五金疮门二引三因方。

⑩ 花蕊石散：方见本书卷七十九鼻门二。

⑪ 鸡鸣散：方见本书卷八十四血病门一。

⑫ 加味芎蒭汤：方见本书卷八十四血病门一。

⑬ 麝香散：方见本书卷七十九鼻门二。

⑭ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑮ 鸡苏圆：方见本卷引简易方。

⑯ 苏子降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑰ 天门冬圆：方见本卷引简易方。

龙骨散^① 方见鼻门。

白及散^② 方见鼻门。

黄耆建中汤^③：治汗出污衣，甚如坯染，皆由大喜伤心，喜则气散，血随气行，兼服妙香散，金银器，麦子、麦门冬煎汤下，病名红汗。方见诸气门及惊悸门。

葶草汁^④ 方见三因方。侧柏散^⑤方见简易方。

特效方：治鼻衄不止。

右以蒲黄、血竭为末，吹入鼻中。

小便出血，酒蒸黄连圆^⑥，白茅根，浓煎汤，放温吞下。方见诸痢门。

五苓散^⑦加辰砂一字，灯心一握，煎汤调下。方见诸痢门。

茯苓调血汤：治酒面过度，房劳后小便出血。

半赤茯苓一两 赤芍药 川芎 半夏曲 各半两 前胡 柴胡 青皮 枳壳 北梗 桑白皮 白茅根 灯心 甘草各二钱^⑧半

右锉散，每服三钱半，姜五片，蜜二匙，新水煎服。

姜蜜汤：治小便出血不止。

生姜七片 蜜半杯 白茅根一握

右用水同煎服，神效。

鹿角胶丸：治房室劳伤，小便尿血。

鹿角胶半两 没药别研 油头发灰各三钱

右为末，用白茅根汁打糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，盐汤送下。

髮灰散^⑨：方见三因方。

镜面散：治小便出血。镜面草，取清汁，入蜜少许，同水调服，效。

单方：疗小遗出血条。淡豆豉一撮，煎汤服效。

又方：治小便出血。竹茹一大块，水煎服妙。

又方：川牛膝一两，去芦，水一碗，煎至半碗，顿服。

澹 轩 方

酒 后 吐 血

酒后吐血似狂澜，酒毒薰蒸肠胃间，有药能安煎一服，理中汤下养正丹。

吐 血

二分槐花一分盐，水调能治吐血鲜，不然栗壳烧存性，米粥为汤服亦痊。

吐血偏宜桂有功，半汤半水打调浓，不然只取松烟墨，激并浓磨亦有功。

咯 血

咯血薏苡细研筛，熟煮猪胰片切之，饭后稍空频蘸食，自然补肺不能痿。

心 气 咯 血

愁烦心气血妄行，小乌沉汤偏效灵，或末或元随意服，时时不辍自安宁。

肌 衄

腿间出血是何名，肌衄须知有药灵，将取小儿胎里发，烧灰乾傅即时停。

尿 血

最大槟榔用半枚，麦门熟水细研之，沸汤荡服乘热服，一盏当时尿血稀。

泻 血

血下无端欲止难，葱丝瓦上焙令乾，细

① 龙骨散：方见本书卷七十九鼻门二。

② 白及散：方见本书卷七十九鼻门二。

③ 黄芪建中汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二引金匱方。

④ 葶草汁：方见本书卷八十四血病门一。

⑤ 侧柏散：方见本卷引简易方。

⑥ 酒蒸黄连圆：方见本书卷一百三十九诸痢门四。

⑦ 五苓散：方见本卷引三因方。

⑧ 钱：世医得效方作“分”。

⑨ 髮灰散：方见本书卷八十四血病门一。

研为末米汤点，一服三钱即可安。

草血 蝎血 风伤肤见血皆可傅

重午多收百草茅，叶也。白中捣汁绞除滓，石灰和饼阴乾付，止血之功莫以加。

肘 后 方

治卒吐血唾血大小便血方

葛氏方：末黄连、蝎各一两，先熔蝎，内黄连搅调，分为三丸，温酒一升，和一丸服之，尽三丸便止。

又方：乾姜二两，艾叶二升，胶如手掌大，水三升，煮取一升，去滓，又内马矢汁一升，合煮，取一升，顿服即止，小品同。

又方：向东者荷根一把，捣绞取汁三升服之。小品云，不服余药，亦疗蛊毒及痔血，妇人患腰痛。

姚氏方疗衄吐一月者，刺羊血热饮之，即差。

又方：生地黄捣绞取汁，著圯碗中，胶如两指大，合蒸之，于三升米饭下熟，适寒温，一服效。秘方同云，不再过。

舌上忽出血，如簪孔者。小豆一升，捣碎，水三升和搅，取汁饮之。姚云立止。

又方：乾地黄五两，胶三两，炙令焦，末，服之方寸匕，立愈。

又方：巴豆一枚，烧作屑，乱发如鸡子，烧末，以酒顿服之，姚同。

又方：黄连半两，黄柏三两，梔子二十枚，酒二升，渍一宿，去滓，煮三沸，顿服。

又方：浓煮香薷汁，服一升，日三服。

姚治下血不禁，如刺猪者，用药，葛氏第一豉汁方①，不差重作，大效。方见圣惠方。

又方：下血不绝，大古钱四百，以酒三升，煮取二升，分三服。亦可服半剂。

下血如小豆汁者，黄连末、犀角屑各三

止 血

止血无如栗肉宜，口中生嚼付包之。日乾片子研为末，手掺津调亦自奇。

两，以水五升，煮取三升，去滓，内豉一升，更煮三沸，去滓，分二服，近效方。

按：小便血赤，有服石发此病者，宜检右论又姚有大效。

葛氏，人有九窍、四支指歧间皆血，方以井华水濡其血，令卒然至，勿使病者先知，即佳矣。

姚氏云：此暴惊所为，急刺羊血，饮热血二升。

又方：治吐血、衄血，以百叶卫生易简方千叶。石榴花作末，吹鼻中效。

经验方治呕血，黄柏好者，以蜜涂之，卫生易简方蜜浸。乾杵为末，用麦门冬熟水调下二钱匕，立差。

又方：治咯血，黄药、汉防己各一两为末，每服一钱匕，水一盞，小麦二十粒同煎，卫生易简方煎七分。食后温服。

简要济众治吐血，槲若叶不拘多少，捣末，每服二钱，水一盞，煎取五七分，和滓服之。卫生易简方同。

又治吐血热极方：黄柏二两，涂蜜，于慢火上炙焦，捣末，每服二钱，温糯米饮下。

又方：治吐血不定，茜草一两，生捣罗为散，每服二钱，水一中盞，煎至七分，放冷，食后服之良。卫生易简方食后温服。

经验后方主吐血、咯血，以荷叶清室方云：陈藏器本草云：用先去恶血生好血。焙乾为末，米汤下二钱匕。卫生易简方同。

① 葛氏第一豉汁方：方见本书卷八十四引圣惠方“治舌上出血诸”下。

梅师方治吐血及下血，并妇人漏下。鸡苏茎叶，煎取汁饮之。卫生易简方同。

初虞世治肺痿咯血，卫生易简方咳血。多痰，防风、易简方用防己。葶苈等分为末，糯米饮调下一钱。

又方：治咯血衄血，白芍药一两，犀角末一分，为末，新水服一钱匕，血止为限。

千金方治无故遗血，乱发及爪甲烧灰，酒服方寸匕。

产书治大小便利血，发灰研如粉，饮下方寸匕。

食疗治下鲜血，梔子仁烧灰，水和一钱匕服之，量其大小，多少服之。

孙真人方治粪前有血，令人面色黄，石榴皮杵末，茄子枝汤下。

又方：治粪后有血，浓煎艾叶、生姜汁三合服。

经验方治藏毒下血，以苦楝子炒令黄，为末，蜜丸，寿域神方、卫生易简方如梧桐子大。米饮

下神方空心。十丸至二十丸，甚妙。

又方：治下血，槐花、荆芥穗等分为末，酒调下一钱。卫生易简方二钱。

王氏博济治藏毒下血不止，用豉、大蒜等分，一处杵匀，丸如梧子大，每服，盐汤下三十丸，血痢亦治。

必效方治卒下血，赤小豆一升，捣碎，水三升，绞汁饮之。卫生易简方同。

外台秘要治尿血，棘刺三升，水五升，煮取二升，分三服。

又方：胶三两，炙，以水二升，煮取一升四合，分再服。

经验方治尿血不定，郁金一两，捣为末，葱白一握，相和，以水一盞，煎至三合，卫生易简方水一升，煎二合。去滓温服，日须三服。

治九窍出血，以刺薊一握，绞取汁，以酒半盞，卫生易简方水半盞调和顿服之。如无青汁，只捣乾者，为末，冷水调三钱匕。

卫生宝鉴

思袍散：治咯血、吐血、唾血，及治烦躁。

生蒲黄 乾荷叶 等分

右为末，每服三钱，浓煎桑白皮汤，放温调下，食后。

地血散：治一切吐血、咯血，能解一切毒，及诸热烦躁。

茜根 四两 大豆 二两 黄药子 甘草 各二两

右为末，每服二钱，新汲水调下，加人参二两，治痰嗽有血。

澹寮方

失血

五苓散①以茅花煎浓煎汤调服，治暑气流入经络，壅溢发衄，或胃气虚，血渗入胃，停留不散，吐血一二升许，方见伤寒门。孙氏易简方：治大人小儿，脏毒便血，五苓散加茅根、香附子、枳壳并炒过，细末，和匀，每服二钱，米饮调下。

饶州市民李七，常为血衄垂困，医者则

以萝卜自然汁和无灰酒饮之则止。医云：血随气运转，气有滞逆，所以妄行也，萝卜最下气，而酒导之，是以一服效。经五日，复如前，仅存喘息，而张思顺以明州刊王氏单方，刮人中白置于瓦上，火逼乾，以温汤调服，即时血止，至十年不作。张监润之江口镇，适延陵镇官曾棠入府，府委至务同视海

① 五苓散：方见本书卷二十五伤寒门一引三因方。

舶，著白毡毛襦子，盛服济洁，正对谈之次，衄血忽出不止，将所服为红色，凡前后有此疾，特不过点滴，独此酷烈可畏，觉头空空然，殆有性命之虑。张曰：君勿忧，我当渐治一药，移时，而就持与之，血而止不复作。人中白者，漩盆内积渍垢是也。盖秋石之类，特不多用火，治药时，勿使其人知，恐其以秽浊不肯服，此方可谓神矣。经验良方同。

孙兆治吐血方：蚌粉研细，入辰砂少许，米饮调下二钱。韩子功方：朱砂一钱，真蚌粉半钱。

吐血：

铜青 白胶

右为末，入乾柿内，湿纸火煨，嚼吃。

又方：

侧柏一两，炒 人参一两，焙

右二味，共二钱，入飞罗面二钱，调如稀糊，啜服，如涌泉者，不过二服。如仓卒，或用荆芥一握，烧，令著以盂盖地上，出火毒，细研如粉，陈米饮调下二钱。如仓卒亦无此，只用釜煤研三钱，浓米饮调下，连三服，如上数方皆可旋备也。寿域神方：若酒色大过，劳损于内，或心肺脉破，致血妄行，其血浆如涌泉，口鼻俱出，须臾不救者，用侧柏叶一两，蒸乾，人参一两为末，每服三钱，飞罗面三钱，新汲水调如稠糊，啜服，血如浆水，不过三度妙。

吐血：

右四物汤加侧柏煎。百一选方治妇人经脉淋漓，亦用此药。

治吐血：

生地黄 研，取汁一升二合 白胶香二两

右以瓷器盛，入甑蒸，令胶消服神效。

卫生易简方同。

秘传良方云：木石草灰，皆能止血，紫苏末效亦不减，惟降真节脂尤妙，然不可多得，但以降真烧至脂透，不待成灰，取而为末，服之止血，功用殊胜。彭氏方。

失音咯血：

槐花 新瓦上焙

右末，三更时仰卧，随意食之。

大便下血，或清、或浊，或点滴，或瀉注，或在便前，或在便后，或与泄物并下，此由内外有所感伤，凝停在肠胃，随气下通，即妄行之类也。方书以鲜血乃肠风，瘀血乃热毒，瀉注乃肠痔，然愚谓受病之初，或因大肠有热毒，血潮于下，或因下虚，而肠脏无脂膜，血得以渗入，及其久则成失血痼疾矣。亦时有所感触而发之，如遇热则发为瘀黑，遇风则发为清鲜，遇湿则发为豆汁，血色亦因时而转，不可一向拘以前说也。

三神乌金散：

卷柏 侧柏 棕间 各化存性灰

右用白酒调三钱，空心服。一法：用研饭为圆，梧子大，每服一百粒，饭饮吞下亦妙。

泻血方：卫生易简方治卒下血。

百药煎一两，半两煨成炭，半两生，研细

右合和乾饭圆，如梧子大，每服三十圆，米饭送下。玉机微义每三、四十丸，空心米饮下，或作末服三二钱。易简方米糊丸，如桐子大，每服三、四十丸，空心，米饮下

治下血如猪肝：

右煎四顺饮子，下驻车圆，空心服。

肾虚下血：

鹿茸 酥炙 乌梅 去仁。各一两 破故纸 炒 杜仲 各半两

右炒为末，粟米粥为圆，每三十粒，空心，盐汤吞下。

心气下血：

右用枣汤下妙香散。

小便出血，多因心肾气结所致，或因忧劳、房室过度，此乃得之虚寒，故养生方云：不可专以血得热淖溢，二者皆致尿血，与淋不同，以其不痛，故属尿血，痛则属淋也。

双圣圆：治男子、妇人、老幼下血。

百草霜 白芷 等分

右为细末，取乌梅肉水浸，于甑上蒸烂，

捣如膏，搜和为元，梧子大，每服三、四十元，空心，饭饮吞下。

独圣散：治诸证下血。

乌梅一味，烧存性，灰

右末，米饮调下一大钱，空心时。增品易

简方。

王氏集验方

治吐血衄血

吐血、衄血，黄连丸：

生乾地黄 胡黄连

右为末，猪胆汁为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后睡时，茱花煎汤送下。

又方金樱酒：金樱子去刺并子，酒煎服。

又方人参散：

人参 黄芪 血余 烧灰，存性 京墨

右等分为末，食后温酒调下，水调亦可。

衄血小蓟汤：小蓟一味，去梗，煎汤服。

又方梔仁散：袖珍方名山梔散。山梔子，去壳，烧存性灰，为末，吹鼻中止。

又方青黛散：青黛、枯白矾等分为末，吹鼻中止。吐血、衄血，多是热证，用药亦相类。然亦当审冷热、虚实治之。如三黄丸、鸡苏丸、洗心散、四顺清凉饮，皆可选用之。

吐血不止，白胶香散：白胶香不以多少，细研为散，每二钱，新汲水调下，食后。

医方大成

吐血 附咳血、衄血

和剂方龙脑鸡苏丸①：治膈热咳嗽，或吐血、衄血，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。方见积热门。

和剂方枇杷叶散②：治暑毒攻心，呕吐鲜血。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸暑门。

和剂方三黄丸③：治积热吐血，咽膈不利。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见积热门。

三因方茯苓补心汤④：治心虚，为邪气所伤，吐血、咳血，或五心烦热。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见心腹痛门。

大全良方四生圆：凡吐血、衄血，阳乘于阴，血热妄行，宜服此药。

生荷叶 生艾叶 生柏叶 生地黄 各等分
右烂研圆，如鸡子大，每服一圆，水三盏，煎一盏，滤过温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。玉机微义每一丸，水煎服，或用盐汤化下。

和剂方硼砂散：治大人、小儿，喉闭生疮，风痰热毒，鼻衄出血。

山药六斤，生 脑子七两，别研 甘草二十两 牙硝二十四两 南北经验方、袖珍方一十四两 硼砂二十两，生，别研 麝香四两，研

右为末，每服半钱，如茶点服。医方集成、永类铃方同。

活人书黄芩芍药汤：治鼻衄。

黄芩 芍药 甘草 各等分

右咬咀，每服三钱，水一盏，煎六分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

济生方赤芍药汤：治瘀血蓄胃，心下胀满，食入即呕，名曰血呕。

赤芍药二两 半夏一两半 陈皮一两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜七片，

① 龙脑鸡苏丸：方见本书卷一百五十七积热门。

② 枇杷叶散：方见本书卷二十一诸暑门一。

③ 三黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

④ 茯苓补心汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。

煎七分，温服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

下血

和剂方败毒散①：治风热流入大肠经，下血不止。若因酒食毒，加巴豆炒黄连，去巴不用。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

和剂方胃风汤②：治风湿乘虚，入于肠胃，或下瘀血，或下痢如豆汁。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。方见诸痢门。

和剂方黄连香薷散③：治伏暑，纯下鲜

血，兼下赤痢。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。方见诸痢门。

和剂方香连丸④：治冷热不调，下血如痢。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见诸痢门。

和剂方三黄丸⑤：治三焦蕴热，下瘀血者。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见积热门。

本事方槐角散：治肠胃不调，胀满下血。

苍术 厚朴 陈皮 当归 枳壳 各一两
槐角二两 甘草 乌梅 各半两

右咬咀，每服五钱，水一盞，南北经验方二盞。煎服。医方集成、袖珍方、玉机微义同。

南北经验方

吐血

拔粹方门冬饮子：治脾胃虚弱，气促气弱，精神短少，衄血吐血。

人参五分 黄耆乙钱 五味子五分 芍药甘草乙钱 紫苑乙钱半 当归身 麦门冬 各五分

右咬咀，分作二服，水煎食后。袖珍方同。

拔粹方黄芩芍药汤：治虚家不能饮食，衄血吐血。

黄芩 白芍药 甘草 一法加生姜、黄耆。

右二药，治伤寒衄血、吐血、呕血。袖珍方同。

拔粹方云歧子犀角地黄汤：寸芤，血在上焦。

生地黄二两 黄芩乙两半 黄连乙两 大黄半两

右咬咀。水二盞，秤一两，煎至一盞，去滓，食后服。袖珍方同。

拔粹方生地黄汤：治鼻衄，昏迷不省。

生地黄三五斤 如不暇取汁，袖珍方如干水取汁。使患者生吃吸汁。又以其冲塞鼻，须臾血止，取服汁尤佳。

下血

拔粹方当归和血散：治肠澼下血，温

毒下血。

槐花 青皮 各六分 当归身 升麻 各二钱
荆芥穗六分 川芎四分 熟地黄 白术 各六分

右为细末，每服二、三钱，清米饮调下，食前。玉机微义无食前二字。

拔粹方升阳去热和血汤：治肠澼下血作派，其血唧出有力而远射，四散如筛，春二月中，下二行腹中大作痛，乃阳明气冲，热毒所作也，当去湿毒和血而愈。

生地黄 牡丹皮 生甘草 各半钱 熟甘草 黄耆 各一钱 当归身 熟乾地黄 苍术 秦艽 肉桂 各三分 橘皮二分 升麻七分 白芍药乙钱半

右咬咀，都作一服，水四盞，煎至一盞，去滓，稍热服，空心。袖珍方、玉机微义同。

拔粹方阿胶汤：治伤寒热毒入胃，下利脓血。

黄连炒二两 梔子仁半两 阿胶炙令燥 黄柏去粗皮，炙。各乙两

① 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

② 胃风汤：方见本书卷一百三十八诸痢门三。

③ 黄连香薷散：方见本书卷二十六诸暑门二引玉机微义。

④ 香连丸：方见本书卷一百三十八诸痢门三。

⑤ 三黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

右为粗末，每服四钱，水一盞，煎服，

无时。袖珍方同。

袖珍方

诸血

鸡苏丸：治虚热，昏冒倦怠，下虚上壅，嗽血衄血。

鸡苏叶八两 黄芪① 桔梗各五钱 甘草川芎各一分② 荆芥一两 菊花一分 片脑半钱 生地黄五钱

右为末，炼蜜丸，弹子大，每服一丸，用麦门冬去心，煎汤嚼下。又治肺损吐血，日渐乏，力弱行步不得，促嗽痰涎，饮食不美，或发寒热，小便赤涩，加车前子一分③，每服一丸，桑枝汤嚼下，日可六、七服，桑枝锉，炒香，煎用。

团参丸：治吐血咳嗽，服凉药不得者。

人参 黄耆 飞罗面各一两 百合五钱

右为末，滴水丸，如④桐子大，每服三五⑤十丸，用茅根汤下。

双荷散：治卒暴吐血。

藕节七介 荷叶顶七个

右同蜜搗细，水二盞，煎⑥或研末调下。

犀角地黄汤：主脉浮，客脉芤⑦相合，血积胸中，热之甚也，血在上⑧焦⑨治之。玉机微义治热郁，血结上焦，寸脉芤。

生地黄二两 黄芩一两半⑩ 微义二两半 黄连一两 大黄五钱

右咬咀，每服一两，水二盞，煎至一盞，去滓，通口食后服。

辰胶散：治大人小儿吐血。

阿胶炒 蛤粉各一两 辰砂少许

右为末，藕汁和⑪蜜调下，食后服。经验

良方为细末，和粉红色藕节，藕汁和蜜调下。

芍药汤⑫：下血调气，决⑬而便脓血，知气行而血止，行血则便自愈，调气则后重除。

芍药一两 当归 黄连 黄芩各五钱 肉桂

二钱半 槟榔 大黄 甘草 木香各二钱半

右咬咀，每服一⑭两，水二盞，煎至一盞，去滓温服，如痢不减，渐加木香⑮，如汗后藏毒，加黄柏半两⑯。

凉血地黄汤：如饮食不节，起居不时者，阴受之，阴受之则入五脏，入五脏则膈胀满闭塞，下为飧泄，久为肠澼⑰者，水谷与⑱血，今则⑲一派即出者⑳。今时值长夏，湿热大盛，正当客气㉑而主气碍㉒也，故肠澼之病㉓。

熟地黄半钱 知母一⑳钱 青皮半钱 槐花㉑当归各半钱 黄柏一钱㉒

右㉓小便涩，脐下闷，大便后重，加木香槟榔末㉔等服㉕。

① 芪：袖珍方此下有“防风去芦各一两”七字。

② 一分：袖珍方作“五钱”。

③ 一分：袖珍方作“三钱”。

④ 如：袖珍方此下有“梧”字。

⑤ 五：袖珍方无此字。

⑥ 煎：袖珍方此下有“八分，去滓温服”六字。

⑦ 芤：袖珍方此下有“浮芤”二字。

⑧ 上：袖珍方作“二”。

⑨ 焦：袖珍方此下有“此药”二字。

⑩ 一两半：袖珍方作“二两”。

⑪ 汁和：袖珍方作“节藕汁，白”。

⑫ 芍药汤：袖珍方本方内作“芍药二两，当归、黄连、黄芩各五钱半，槟榔三钱，大黄三钱，木香二钱”。

⑬ 决：袖珍方作“瘦”。

⑭ 一：袖珍方作“半”。

⑮ 木香：袖珍方作“大黄”。

⑯ 两：袖珍方此下有“依前服”三字。

⑰ 澼：袖珍方此下有“肠澼”二字。

⑱ 与：袖珍方作“之”。

⑲ 今则：袖珍方作“另作”。

⑳ 者：袖珍方作“也”。

㉑ 气：袖珍方此下有“胜”字。

㉒ 碍：袖珍方作“弱”。

㉓ 病：袖珍方作“证”，此下并有“甚，以此药正之”等字。

㉔ 一：袖珍方作“二”。

㉕ 花：袖珍方此下注有“炒”字。

㉖ 一钱：袖珍方作“去皮，锉，炒二钱”等字。

㉗ 右：袖珍方此下有“咬咀，都作一服，水一盞，煎至七分，去滓温服，如”等字。

㉘ 末：袖珍方此下有“各一钱，空心服或食前，如里急后重又不去者，当下之，如有传变，随证加减”等句。

㉙ 等服：袖珍方无此二字。

黄连阿胶丸：治肺热或咯血。

黄连 三两 赤茯苓 二两 阿胶 炒，一^①两

右为末，水调^②阿胶和，众手^③丸如桐子大，每服三十丸，食后米饮下。黄连、赤茯苓能抑心火，则肺得其清。

芎藭汤：治一切失血过多，眩晕不苏。

芎藭 当归 酒浸。各等分

右咬咀，每服一两^④，水二盏^⑤，煎至一盏^⑥，去滓温服，食后^⑦，甚者加附子。

经效阿胶丸^⑧：治劳嗽，并嗽血唾血。

阿胶 蛤^⑨炒 生地黄 卷柏 山药 大蓟根 五味子 鸡苏各一两 柏子仁炒 人参 茯苓 百部 去心 远志 去心，甘草煮 防风 麦门冬 去心，五钱
右为末，蜜丸，弹子大，每服一丸，细嚼煎，小麦汤咽下。

当归地黄汤：治嗽血衄血，大小便血，或妇人经候不调，月水过多，喘嗽。

当归 芍药 川芎 白术 黄药子 染槐子 各五钱 茯苓 黄芩 白龙骨 生地黄 甘草 各一两

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食后。

生地黄汤：治上热衄血。

生地黄 二两 阿胶 炒，一^⑩两 川芎 桔梗 蒲黄 甘草 生。各五钱

右咬咀，每服八钱，水一盏半，入生姜汁二匙，煎至八分，去滓温服，食后。

麦门冬散：治鼻衄：

生地黄 麦门冬 去心。各三钱 生姜 一钱 白药^⑪ 蒲黄 各二钱

右咬咀，用蜜一合，水一盏半，煎至八分^⑫，温服。

固劳散：治吐血便血。

白芷 五钱 蒲黄 地榆 各一两 甘草 三钱
右为末，温水调下二钱，气急加石膏^⑬。

治男子妇人，九窍出血，大效。

侧柏叶 一两半 荆芥 人参 各一两

右为末，每服三钱，井花水调，入飞罗面少许。

治吐血：

马屁包

右为末，砂糖丸，如梧桐^⑭子大，每服半丸，冷水下。

茜根散：治大人小儿吐血。

右茜根不以多少，为末，新水调下，经验良方食后。大人二钱，良方一日三服。小儿大小，各量分两。良方小儿每服一钱，或极小每服半钱，或一字一日，亦三服。

凉血地黄汤^⑮：治劳^⑯中有热，及肺壅鼻衄生疮，一切丹毒。

生地黄 赤芍药 当归 川芎 各等分

右咬咀，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，食后。鼻血加蒲黄，生疮加茯苓^⑰ 防风。

地黄散^⑱：治衄血往来，久不愈。

生地黄 熟地黄 枸杞子 地骨皮 各等分
右为末，服二钱，蜜汤调下^⑲。

麦门冬饮子：治衄血不止。又衄血，先朱砂、蛤粉，次木香黄连。

麦门冬 去心 生地黄 各等分

右以水煎，大便结下之，大黄、芒硝、甘草、生地黄、唐软梔子、黄芩、黄连，可选而用之。

生地黄散^⑳：治诸见血无寒，衄血、下血、吐血、溺血。

① 一：袖珍方作“二”。

② 调：袖珍方作“熬”。

③ 和众手：袖珍方作“丸，搜和”。

④ 一两：袖珍方作“四钱”。

⑤ 盏：袖珍方此下有“半”字。

⑥ 一盏：袖珍方作“七分”。

⑦ 食后：袖珍方作“不拘时候”。

⑧ 经效阿胶丸：袖珍方本方人参、防风剂量为“一两”，大蓟根、五味子为“五钱”。

⑨ 蛤：袖珍方此下有“粉”字。

⑩ 一：袖珍方作“二”。

⑪ 白药：袖珍方作“白芍药”。

⑫ 分：袖珍方此下有“去滓”二字。

⑬ 气急加石膏：袖珍方作“气盛人加石膏半两”。

⑭ 梧桐：袖珍方作“弹”。

⑮ 凉血地黄汤：袖珍方作“生地黄汤”。

⑯ 劳：袖珍方作“荣”。

⑰ 茯苓：袖珍方作“黄芩”，此下并有“丹毒加”三字。

⑱ 散：袖珍方作“饮”。

⑲ 下：袖珍方此下有“日三服”三字。

⑳ 生地黄散：袖珍方本方中尚有“枸杞子”一味。

生地黄 熟地黄 地骨皮 天门冬 去心
黄耆 白芍药 甘草 炙 黄芩 各等分

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去渣，通口服，食前。脉微身凉恶风，每一两加官桂半钱。

治吐血、便血、咯呕等证：

乾葛 青盐 梔子 槐花 甘草 乌梅
炒。各等分

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去渣，食后温服。

四圣散： 治咳嗽有血。

青盐 经验良方晋盐 槐花 良方槐花子 乾葛 山
梔子 良方山梔子仁。

右为末，每服二钱，加乌梅甘草少许煎服。良方水一盏，煎七分，食后服。

黄连散： 治大人小儿，热气盛，热乘于血，血随气散，溢于鼻者，谓之鼻衄^①，得寒则凝涩结聚，得热则流散妄行。

黄连 茯苓^② 柏叶 甘草 各等分 豆豉
二^③十粒

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去渣，通口服，食后。

永类铃方

事详述。

杂病失血

中寒气虚理中汤，伤胃只煮乾姜甘草汤，久嗽咯血。

白扁豆 生姜 半两 枇杷叶 去毛 制半夏
人参 各一分 白茆根 三分 煎下槟榔末服，不拘时。

劳瘵吐血损肺及血妄行，神传^④膏：

用剪草一斤^⑤，净洗为末，入生蜜一斤，和为膏，九蒸^⑥曝，不犯铁器，以瓦罐盛；五更起东面坐，不得语，抄服四匙，良久，用冷粟饮压之^⑦。咳血妄行，只一匙，效。本

吐血咳血衄血

清心莲子饮： 治上盛下虚，心火炎上，口苦咽乾，烦渴微热，小便赤涩欲淋，上盛之证。

黄芩 麦门冬 去心 甘草 炙 地骨皮 车
前子 半两 黄芪 蜜炙 莲肉 去心 白茯苓 人参
各三分

右咬咀，每三钱，水一盏，麦门冬十介煎，发热，加柴胡、薄荷。

经验秘方

治吐血，鸡冠花子为末，热酒调下一钱。

简奇方同。黑豆地中生者，治下血。

又灯心，灯上烧灰，为末，温水调下一钱，食后服。亦治咯血。

治吐血咯血，莲叶焙为末二钱，米饮下。

简奇方同。

又方： 服自己小便。急救仙方、卫生易简方、

简奇方同。

又方： 锅底墨，煨过为末，井花水下。

急救仙方、简奇方同。卫生易简方研细，三四钱，井水调下。

吐血因内损，或因酒色损心肺，血气妄

① 衄：袖珍方此下有“血”字。

② 茯苓：袖珍方作“黄芩”。

③ 二：袖珍方作“三”。

④ 传：普济本事方此下有“剪草”二字。

⑤ 斤：普济本事方此下有“婺台州皆有，惟婺州者可用，状如茜草，又如细辛，每用一斤”等句。

⑥ 蒸：普济方此下有“九”字。

⑦ 之：普济本事方此下有“粥饮亦不可太热，或吐或下皆不妨，如久病肺损，只一服，寻常”等字。

行，口鼻俱出。荆芥一握，烧灰，置地上出火毒，细研，每服三钱，陈米饮下。急救仙方，

卫生易简方同。

一方：百草霜每服三钱，浓米饮下三服。急救仙方同，卫生易简方或井花水调下。

经验良方

吐血

治吐血，秀州进士陆迎，忽患吐血不止，举家哀诉，所祀观音梦授此方，服之随手愈。

益智一两，生朱砂二钱，青皮半两

右为细末，灯心煎汤，加麝香少许调服。

治呕血咯血肺损，或食饱负重而得者，服之愈。

右白及一味，为末，米饮调服。又治鼻衄，雪水调，或新汲水调服，屡效。

治吐血：

右藕节研汁，调飞罗面，带稀服立愈。

治肺破咯血：

右香附子去毛，为细末，米饮调下。

治久嗽咯血，劳瘵骨立，羸弱欲死者。

春头根 新掘者，性，即椿树 五加皮 新挖，性

右用无灰酒煮，去滓，饮酒，神效。

柳花散：治吐血。

右用柳絮，不拘多少，焙乾，碾为细末，温米饮下。

治嗽唾中有血牵胸胁痛。

地黄 桑白皮 各五钱 桔梗 紫苑 甘草 五味子 续断 各二钱 竹茹 三钱 赤小豆 二两

右各为末，每服五钱，水二盏，煎至七分，日进三服。

炙肝散：治咳嗽血不止。

瓜蒌 不去皮，用瓢，瓦上焙乾 乌梅 大者五介，去核 同煎药焙 杏仁 二十一粒，去皮尖，熬炒，别研

右为末，每一捻，猪肝一片，切开，入药在肝内，火上炙熟，放冷，嚼津液吞下，食后及临夜服。

治劳吐血，声失音：

白羯羊肺一枚，去心、喉，烂煮为膏 杏仁一两，

汤炮去皮，为膏 猪牙皂角一两，水漂去滓，以水熬为膏

右三味为膏，每服一匙，蜜汤调下，食后，日中及夜卧服。

止红散：治心肺客热，咳嗽吐血。

北柴胡 去芦，一两 胡黄连 宣连 各半两

右为末，入生朱砂少许，研匀，每服三钱，水二盏，煎半盏服。

治肺痿劳吐血：

竹茹 赤小豆 麦门冬 各三两 大枣 十一个 桔梗 北柴胡 川续断 各二两 桑白皮 二两 甘草 一两二钱半 麻黄 去节 北五味 各乙两五钱

右为末二钱，水一盏，煎七分，无时服。

治吐红：

马鞭草 三钱 罌粟壳 大者四介，去枝梗 甘草 二钱 大乌梅 一介

右为粗末，每服三钱，水一盏半，煎八分，去滓，日午、空心、临卧服。

治七孔出血：

右牛脂荔又名牛脂荔，一味，切为粗末，每服一勺水，用瓦器煎，不用铁器，去滓连服，以纱帛盒头项上，仍将杆心扎小指根，男左，女右。

治口中血腥，吐红咳嗽：

右用熟地黄乾嚼酒下，又为末酒调下。

阿胶散：治肺损呕血，开胃。

阿胶 三介 好者，炒 木香 糯米 一合半

右为细末，每一服一钱，百沸汤点，不拘时。

治吐血，蚕退纸不以多少，烧灰二钱，井水调下。

又方：乾莲叶，即经霜败荷叶最佳，用莲叶烧灰，为末二钱，饭饮或井花水调下，食后及临卧服。

治吐血，用白鸡冠花，黄醋浸煮七次，
为末二钱，热酒调下。

又方：熟艾一拳头，水三盏，煮一盏
服。

又方：用郁金、甘草，等分为末，新
汲水调下一钱，甚者，三服即愈。

又方：用荆芥连根洗净，捣汁半盏饮
之，无生者，穗为末，熟水调温服。

又方：用黄丹不以多少，细研，发时，
用新汲水调下二钱。

又方：用龙骨为末，以竹管吹半钱入
鼻中，九窍出血皆可用。

又方：随鼻左右，以新水洗足。

又方：以左右手挟纸索子，系手第四
指，咒曰：血神住，连念立止。

治耳鼻口中出血不止：

右用赤马粪烧灰，细末，温酒调下一钱。

治血妄行：

右熟地黄，洗去土，焙乾为末，用松烟
墨，新汲水磨半盏许，分作二服，调地黄末服
之，即止。

治劳心吐血：孙仲盈云：临安张上舍
服效。

莲子心二十一个 糯米二十一粒，生用

右为细末，酒调服。

治吐血：

鸡冠花 马蓝菜根 柳枝 枫枝 白茅
根 生姜 甘草 各等分

右小酒一升半，童子小便一盏，瓦器固
济，煮至一升，去滓温服。

小便出血如鼻衄，不省人事，用发烧灰，
吹入鼻中。又治舌出血，乱发烧灰，细研，温
酒调半钱服之，差。

施圆端效方

秋连散：治吐衄，咯血、呕血。大名汲
十四郎方。

蒲黄 败荷叶 晒乾。各一两
右为细末，每服二三钱，桑白皮汤调
下。

三奇散：治衄血不止。

乱发灰一钱 人中白半钱 麝香一字

右为细末，鼻内搐少许，立止

黄花散：治脏毒，大便血，腹痛至危
甚者。仙岩张家方。

右用新净槐花二两，微炒黄为细末，每
服二三钱，温酒调下二服。

吴氏集验方

芥饮子：治吐血，刺芥连根洗净，捣
汁，半盏饮之。

渗红圆：疗便血，以肥大生地黄，取

自然汁，入银器内，重汤顿成膏子，入白茯
苓末，不以多少，搜和成剂为圆，桐子大，
空心米饮下七八十圆。

事林广记

呕血，服理中汤。

又方：蒲黄水调下。

热吐，用腊茶末一钱，生脑子少许，研
匀，沸汤点服。

山居四要

脏毒便血，生藕节切片，清早蘸平胃散嚼。卫生易简方同。

新效方

工茸丸：治吐血、嗽血。

右八味，末之，炼蜜丸如弹子大，每服

鹿茸酥炙 紫苑茸 红花 杏仁去皮尖 大

一丸，噙化。

黄燥 桑白皮 木通 枇杷叶去毛

急救仙方

危证，中鬼气忽倒地，四肢冷，手握拳，鼻口出血，雄黄为末，一钱许，煎桃叶汤调下。

一方：故汗衫衣，或触衣久染污者，男用女衣，女用男衣，烧灰，每服二钱匕，沸汤调服。触衣，即内衬衣也。

治便红，乌梅烧存性，不拘多少，醋煮米糊为圆，汤酒任下。卫生易简方丸如桐子大，每服二三十丸，空心汤酒任下。

一方：黄连、柏叶焙，二味为末，空心酒调。卫生易简方每服三钱，空心酒调下。

一方：荆芥穗、砂仁为末，每服三钱，糯米饮调下，日进三服。卫生易简方同。

又方：五倍子为末，盐梅捣膏，丸梧子大，每五十丸，酒汤任。卫生易简方空心任下。

又治泻血，百药煎，不拘多少，半烧灰，半生用，研末，软饭丸，每三十元，米饮下。

玉机微义

血证

治风之剂

败毒散①：治风热流入大肠经，下血不止，若因酒毒，加黄连。方见咳嗽门。

按：此出少阳例表里药也。

本事方槐花散②方见简易方。拔粹方结气丹③方见痔漏门。

按：此二方，手太阴阳明药也。

济生加减四物汤④方见痔漏门。

按：此手足厥阴、太阴药也。大抵此药，主补血凉血，而以风为虚象者，盖非风客于肠间也。

东垣黄芪芍药汤⑤方见本方

按：此手足太阴、阳明药也。然血虚久，则阳亦虚矣，故血不足则麻木，阴虚火动，变证百出，亦实非风也。此诸⑥出升阳滋阴例。

治寒之剂

东垣麻黄桂枝汤⑦方见本方。

① 败毒散：方见本书卷一百十八咳嗽门五。

② 槐花散：方见本书卷一百八十四痔漏门三引经验良方。

③ 结气丹：本书卷一百八十二痔漏门无此方。玉机微义原书作“结阴丹”，其组方为“枳壳炒 威灵仙 黄芪 陈皮 椿根白皮 何首乌 荆芥穗各等分 右为末，酒糊丸桐子大，每五七十丸，米饮下，入醋少许”。

④ 加减四物汤：方见本书卷一百八十四痔漏门三引济生方。

⑤ 黄芪芍药汤：方见本卷引东垣试效方。

⑥ 诸：玉机微义无此字。

⑦ 麻黄桂枝汤：方见本卷引东垣试效方。

按：此太阳例药也。伤寒论有例，兹不详录。

济生断红丸：治腑脏虚寒，下血不止，面色萎黄羸瘦。

侧柏叶炒 川续断酒浸 鹿茸醋煮 附子炮 黄芪 阿胶炒 当归各一两 白矾枯，二两

右为末，醋煮米糊丸，如梧子大，每七十丸，空心米饮送下。

按：此厥阴例药也。

宝鉴平胃地榆汤：治结阴便血。

白术 陈皮 茯苓 厚朴 葛根各半钱 地榆七分 乾姜五分 炙甘草 当归炒① 曲白芍 人参 益智各三分 苍术 升麻 附子炮。各一钱

右咬咀，作一服，水煎，加姜枣。

按：此少阴例药也。

治暑之剂

局方黄连香薷饮② 方见医方大成。

按：此手少阴、足太阴药。心主血，脾裹血也。

枇杷叶散：治暑毒攻心，呕吐鲜血。

香薷二钱 厚朴一钱半 甘草炙 麦门冬 乾木瓜 白茅根各一钱 枇杷叶 陈皮 丁香各半钱

右细末，每二钱，入姜煎。

按：此手足太阴经药。中热者慎之。

治湿之剂

胃风汤③ 方见医方大成。 拔萃升阳和血汤④。

当归和血散⑤ 方并见南北经验方。

治热之剂

局方龙脑鸡苏丸⑥ 方见医方大成。

甘露饮⑦：治男女血妄流溢，或吐、或咯衄血、齿龈臭出血、并治之。方见积热门。

简易选奇黄芪散⑧ 方见简易方。

按：此手太阴足少阴药也。

济生犀角地黄汤⑨ 方见千金方。

按：此足太阴药也。

良方四生丸⑩ 方见医方大成。

河间生地黄散：治郁热衄血，咯血吐血。

枸杞 柴胡 黄连 地骨皮 天门冬 白芍 甘草 黄芩 黄芪 生地黄 熟地黄⑪ 等分

右咬咀，水煎服，下血者加地榆。

按：此二方，手足少阴太阴药也。

局方槐角丸：治五种肠风下血，痔瘕脱肛下血，并宜服之。

槐角炒，二⑫两 地榆 黄芩 当归 防风 枳壳麸炒。各半斤

右为末，酒糊丸如梧子大，每三、四十丸，空心米饮下。

按：此虽有治风例，而惟⑬味辛苦寒，故从热剂，少阳药也。

秘方枳壳汤：治便血下血。

枳壳一两，麸炒 黄连一两，以槐花四两同炒，去花不用

右二味，水煎取浓，食前温服。

按：此又气例药也。

治火之剂

黄连解毒汤⑭ 大金花丸⑮ 方并见火门。

理气之剂

三因茯苓补心汤⑯ 方见得效方。本事槐角散⑰ 方见医方大成。

按：已上又气血药也。然三因方虽云补剂，而杂以发表之药，姑存之，收入此理气例。

① 炒：玉机微义此下有“神”字。

② 黄连香薷饮：方见本卷引医方大成。

③ 胃风汤：方见本卷引医方大成。

④ 升阳和血汤：方见本卷引南北经验方。

⑤ 当归和血散：方见本卷引南北经验方。

⑥ 龙脑鸡苏丸：方见本卷引医方大成。

⑦ 甘露饮：方见本书卷一百五十七积热门。

⑧ 黄芪散：方见本卷引简易方。

⑨ 犀角地黄汤：方见本书卷八十四血病门引千金方。

⑩ 四生丸：方见本卷引医方大成。

⑪ 黄：玉机微义此下注有“各”字。

⑫ 二：玉机微义作“一”。

⑬ 惟：玉机微义作“性”。

⑭ 黄连解毒汤：方见本书卷一百五十八火门。

⑮ 大金花丸：方见本书卷一百五十八火门。

⑯ 茯苓补心汤：方见本卷引得效方。

⑰ 槐角散：方见本卷引医方大成。

补剂

济生鸡苏散^① 方见本方。 归脾汤^② 方见得

效方。

东垣麦门冬饮子^③ 方见本方。 金匱赤豆
当归散^④ 方见千金方。 三因伏龙肝汤^⑤ 发
灰散^⑥ 玉屑膏^⑦ 方并见本方。

按：已上诸方，平补药也。然病体亦有
寒热、气积 等因不同，用者自直^⑧ 求责。

止涩之剂

三因龙骨散^⑨ 方见鼻门。

御药院方麝香散^⑩ 方见得效方。 济生乌梅
丸^⑪ 方见严氏济生续方。

经验方治泻血^⑫ 方见瘧寒方。

通利之剂

拔萃犀角地黄汤^⑬ 方见袖珍方。

桃仁承气汤： 治血结胸中，心下手不
可近，为中焦畜血，无寒热，胸满，嗽水不
欲咽，喜妄昏迷，其人如狂。

桃仁 半两 大黄 一两 甘草 二钱半 桂 芒 硝 各三钱

右咬咀，每两入姜煎服。

抵当汤： 治下部畜血，即脐下手不可
近，或其人发狂，少腹满硬，小便自利，大
便反黑，如狂者在中，发狂者在下也。

大黄 水蛭 炒。各半两 虻虫 三钱，去翅足 桃
仁 三钱

右制，每五钱，水煎服，如作丸，炼蜜和。

当归导滞汤： 治跌搏堕击损伤，血滞
于中。

大黄 当归 等分

右咬咀，每一两，或半两，水煎服。

按：已上血谛证诸方也。盖畜血有上、
中、下之分，故药亦随而轻重之也，至血热、
血积、阴虚等证，例见各门，兹不详录。

解郁之剂

丹溪越鞠丸： 治血郁。

桃仁 香附子 红花 抚芎 青黛 等分
右为末，糊丸，每四、五十丸，食前

服。

瞿仙活人心

补养饮食

柏汤： 柏味苦微温，主吐血、衄血，
痢血、崩血，久服轻身益气，耐寒暑，去湿，
止饥。采取嫩叶，线系，垂挂一大瓮中，纸
糊其口，经月视之，如未乾，更闭之，至乾，

取为末。如不用瓮，只密室中亦可，但不及
瓮中者青翠，若见风则黄矣。此汤可以代茶，
夜话饮之尤醒睡，饮茶多则伤人，耗精气，
害脾胃，柏汤甚有益，尤助幽尚。如太苦，
则加少山芋尤妙。

- ① 鸡苏散：方见本卷引济生方。
- ② 归脾汤：方见本卷引得效方。
- ③ 麦门冬饮子：方见本卷引东垣试效方。
- ④ 赤豆当归散：方见本书卷八十四血病门一引千金方。
- ⑤ 伏龙肝汤：方见本书卷八十四血病门一引三因方。
- ⑥ 发灰散：方见本书卷八十四血病门一引三因方。
- ⑦ 玉屑膏：方见本书卷八十四血病门一引三因方。
- ⑧ 直：玉机微义作“宜”。
- ⑨ 龙骨散：方见本书卷七十九鼻门二。
- ⑩ 麝香散：方见本卷引得效方。
- ⑪ 乌梅丸：方见本卷引严氏济生续方。
- ⑫ 治泻血：方见本卷引瘧寒方。
- ⑬ 犀角地黄汤：方见本卷引袖珍方。

血 病 门 三

寿 域 神 方

血 部

治劳怯虚损诸证，及吐血不止，危笃，医所不治者。用黑雄狗一只，宰取血，用碗接，热服，每服一碗，不过两次，血止不吐。如恶心，以生姜徐嚼止之，极有神效。

若饮酒过度，酒毒蕴热积胸，以致吐血衄血；天暑地热，上焦积热，忽然吐衄，脉滑数垂死者，用葛花二两，无花以根代之，黄连四两为末，用大黄末熬膏子，丸如梧桐子大，每服一百丸，温水下，或调和二药服之尤妙。

一方：用荆芥一握，烧令过，盖于地上出火毒，细研，用橘皮汤调下三钱，不过二服。

一方：取锅底墨，细研，白汤调下三钱，连进二三服，妙。

若无故衄血不止，用湿纸塞两耳，衄当立止，仍用白茅花煎汤，顿服一碗妙。

若吐血及鼻衄，用缸底青苔，如鸡弹大，水一盏，煎服。卫生易简方煎五分，去滓温服。

一方：用白芨不以多少为末，井水调，厚傅额上，及眼眶至鼻柱上傳遍，用纸片贴之，仍用旧帛缚定，以断血路，极妙。用米饮空心调服尤佳。

一方：用滑石一两，甘草三钱，为末，新汲水调下五钱妙。

一方：用白垩土，今画家用者是，研为末，用新汲水调下二钱妙。

一方：用大蒜一枚，去皮，细研如泥，摊一饼子，如钱大，厚一豆许，左鼻血出，贴左脚心，右鼻血出，贴右脚心，两边俱出，即贴两脚心。血止，以温水洗脚心愈。

治咯吐血，用马粪不拘多少，炒焦黑色，每服细末二三钱，好酒调下，三四服立效。

治鼻出红汗，用水胶溶化喜红绢一小块，调胶在上，贴于眉心内，一时便瘥。

若鼻出血不止，用枝子烧灰存性，为末，以竹筒吹鼻内。下血不止者，水调服妙。

一方：用好京墨，磨浓，葱头蘸墨，塞鼻内，即止。

若下血二十年者，取地榆、鼠尾草各三两，水二升，煮去半，顿服。

若暴下血，以大蒜五六卫生易简方五七枚，去皮，量多少入豆豉，捣为膏，可丸如梧桐子大，每服五六十丸，米饮送下，即愈。

若小便下血不止，研酸浆草，绞自然汁服之。

一方：用龙胆草根，以水五升，煮取二升半，分为五服，立愈。

卫生易简方

吐 血

治吐血，用皱面草，即地松，为末，每

服一二钱，以茱花泡汤调服，不拘时。

治吐血及妄行，用牛鼻冲草，曝乾为末，入麝香少许，用竹筒吹药入两鼻内，立差。

治吐血，用黄芩二两，赤芍药一两，为末，每服三钱，水一盞，煎七分，热服。

又方：用童便或自己新热小便服。

治吐血、咯血、鼻衄，用藕节捣汁饮之。

又方：用白芍药一两，犀角末一分，新水服一钱，血止为限。

又方：用柏叶一握，乾姜三片，阿胶二挺，炙，水二盞，煮一盞，去滓，顿服。

又方：用大黄末，每服一钱，生地黄汁一合，水半盞，煎四五沸服。

又方：用人参为末，鸡子清投新汲水调一钱服。

治吐血及口齿有血，用枸杞根为末，煎汤嗽服。

又方：用铅白霜为末，新汲水调一字服。

治吐血，用百合捣绞汁，和水饮之，及煮熟食。

又方：用血余灰为末，每服三钱匕，冷水调下。

治吐血、唾血、鼻血，腹中聚血，用紫参为末，每服三钱，水一碗，煎六分，温服。

治瘀血蓄胃，心下胀满，食入即呕，用赤芍药、半夏、陈皮各等分，每服四钱，水一盞，姜七片，煎七分，温服，不拘时。

咳 血

治久病肺损，咯血咳嗽，血妄行，用剪草一斤，净洗为末，入生蜜一斤，和为膏，磁器盛之，勿犯铁器，九蒸九曝。病人五更面东，不得语，以匙抄药如粥服，约三四两，良久用温稀粥压之。亦治劳瘵，三四服即愈。

治咯血吐血，用山御桃为末，每服一二钱，冷水调服。

治咯血，用新绵烧灰半钱，食后好酒调服。

治唾血吐血，用蒲黄一两，生地黄半两，为末，每服二三钱，食后冷水或酒调下。

下 血

治下鲜血，用梔子仁烧灰，水调一钱服。

治热毒下血，或因食物发动，用梔子三十枚，水三升，煎一升，去滓服。

治泻血不止，用桑耳一两，炒黑，水一升三合，煎六合，去滓，空心，分温三服。

治脏毒，用黄连四两，酒浸，春秋五日，夏三日，冬七日，晒乾为末，乌梅肉六两，同捣为膏，丸如桐子大，每服二三十丸，空心，白汤下。

又方：用槐芽、黄连各四两，同炒，另拣为末，粪前下血用槐芽末，粪后下血用黄连末，各以酒一盞，调二三钱服。

治脏毒，大小便血，用刘寄奴为末，茶清调服。

治肠胃积热，或因酒毒大便下血，用黄连四两，半炒半生，黄芩、防风各二两，为末糊丸，如桐子大，每服五十丸，米泔浸枳壳水下。冬月宜加大黄一两。

治脏毒下血，用黄连为末，煨独蒜和研，丸如桐子大，每服四十丸，空心，陈米饮下。

又方：用乌梅连核，烧存性，香白芷不见火，百药煎烧存性，各等分为末，米糊丸如桐子大，每服七十丸，空心，米饮下。

又方：用地骨皮、凤眼根皮等分，同炒黄为末，每服三钱，空心，温酒调服。忌油腻物。

又方：用黄耆、黄连等分为末，糊丸，如绿豆大，每服三十丸，米饮下。

溺 血

治小便溺血，用琥珀为末，每服二钱，灯心薄荷煎汤调下。

治便血，用五叶藤为末，每服二钱，空心食前，酒调服。

又方：用金粟狼牙草，焙乾，入蚌粉、炒槐花、百药煎为末，每服三钱，米泔调。

空心服，亦治酒病。

治房室劳伤，小便尿血，用鹿角胶半两，

没药、油头发灰各三钱，为末，以茅根汁打糊，丸如桐子大，每服五十丸，盐汤下。

金匱钩玄

咳血、痰盛、身热，多是血虚。治药：青黛、瓜蒌仁、诃子、海石、山梔为末，姜汁炼蜜丸噙服。咳甚者，前药加杏仁，后以八物汤加减调理。

呕血：火载血上，错经妄行，脉大发热，喉中痛者，是气虚，用人参、黄芪蜜炙、黄柏、荆芥、地黄、当归。

呕血：用韭汁、童便、姜汁磨郁金，饮之，其血自清。四物汤①炒山梔、童便、姜汁、山茶花。童便、姜汁、酒②郁金末③入姜汁、童便。

痰带血丝出，童便④、竹沥。

又韭汁、童便二物，细研郁金服，其血自消。

血衄上行，如无郁金，山茶花、姜汁、童便，好酒调服。

咯血：姜汁、童便、青黛入血药中，

用四物汤、地黄膏、牛膝膏之类。

衄血：凉血行血为主，犀角地黄汤入郁金同服。

经血逆行，或血腥或吐血、唾血，用韭汁服，立效。

溺血：属热，山梔子炒，水煎服。或小蓟、琥珀。有血虚者，四物汤中加牛膝膏服。

下血不可用纯寒药，必于寒凉药中，用味辛温性升之药，如酒浸炒凉药、酒煮黄连丸之类。

有热，四物汤加炒山梔、升麻、秦艽、胶珠。

下血属虚，当温散，四物汤加炮乾姜、升麻。

又方：用白芷五倍子丸。

凡用血药，不可单行单止。

御医撮要

黄芪汤：疗吐血、下血，上气，短气欲绝，面如黑色。

黄芪 芍药去芦头 甘草炙令赤 芍药性。各四两

右为散，每服三钱，以水一盏，入生姜一块子，分拍碎，同煎至七分，去滓温服。忌菘菜。

备预百要方

吐血方：
莲节汁服之。

又生地黄 白薇各八两 阿胶三斤，研以清酒三升，煮取二升，分四服。

① 汤：金匱钩玄此下有“加”字。

② 酒：金匱钩玄此下有“调”字。

③ 末：金匱钩玄此下有“治吐血”三字。

④ 童便：金匱钩玄此下尚有“姜汁”一药。

血病禁忌

巢氏病源

吐血候

养生方云：思虑伤心，心伤则吐衄，发则发焦也。

小便血候

养生方云：人食甜酪，勿食大酢，必变为尿血。

血病针灸

得效方

失血

衄不止，灸足大指节横理三毛中十壮，剧者佰壮。并治阴卵肿。

肠风下血，灸第二十椎，随年壮。

又法：平立一枚子^①比脐平，却向后脊骨当中^②灸七壮，或年深，于脊骨两傍各一寸，灸七壮，余谓寸半则是，即膪自佳^③。

肘后方

葛氏卒呕血，腹内绞急痛，胸中隐然而痛，血色紫黑，或从尿出，灸主下左右各五分，十四壮，姚方同之。

姚氏疗口中忽出血不止，灸额上发际一寸，五十壮。姚谓之脑衄，立灸之。

舌上忽出血如簪孔者，以钱掩脐下，灸钱下际五十壮。

葛氏治小便出血，灸足第二指本第一文七壮，立愈。

① 一枚子：世医得效方作“量脊骨”。

② 却向后脊骨当中：世医得效方作“椎上”。

③ 灸七壮余谓寸半则是即膪自佳：世医得效方作“灸如上数，无不除根”。

血病导引

巢氏病源

唾血候

养生方导引法云：伸两脚，两手指著足五指上，愈腰折不能低。若唾血久疼，为之

愈。长伸两脚，以两手捉五指七遍，愈腰折不能低仰。若唾血，久疼血病，久行身则可卷转也。

朱氏集验方

失血

导引方：治唾血，长伸两脚，以两手捉五指七遍，愈。

诸气门一

巢氏病源

气病诸候

上气候

夫百病皆生于气，故怒则气上，喜则气缓，悲则气消，恐则气下，寒则气收聚，热则腠理开而气泄，忧则气乱，劳则气耗，思则气结。圣惠方作留。九气不同，怒则气逆，甚则呕血及食而气逆上也；喜则气和，荣卫行通利，故气缓焉；悲则心系急，肺布叶举，使上焦不通，荣卫不散，热气在内，故气消也；恐则精却，精却则上焦闭，闭则气还，还则下焦胀，故气不行；寒则经络湮涩，故气收聚也；热则腠理开窍，荣卫通，故汗大泄也；忧则心无所寄，神无所归，虑无所定，故气乱矣；劳则喘且汗，外内迅，故气耗矣；

思则身心有所止，气留不行，故气结矣。圣惠方结作咽。诊寸口脉伏，胸中逆气，是诸气上冲胸中，故上气面浮肿，其脉浮大，不治。上气脉躁而喘者属肺，肺胀欲作风水，圣惠方风病。发汗愈。脉洪则为气，其脉虚宁伏匿者生，牢强者死。喘息低仰，其脉滑，手足温者生也，涩而四末寒者死也，数者死也，谓其形损故。

上气鸣息候

肺主于气，邪乘于肺则肺胀，胀则肺管不利，不利则气道涩，故气上喘逆，鸣息不通。诊其肺脉滑甚，为息奔上气，脉出鱼际者，主喘息。其脉滑者生，趺者死也。

上气喉中如水鸡鸣候

肺病令人上气，兼胸膈痰满，气行壅滞，

喘息不调，致咽喉有声，如水鸡之鸣也。

奔气候

夫气血循行于经络，周而复始，皆有常度。肺为五藏上盖，主通行于府藏之气，若肺受邪，则气道不利；气道不利，则诸藏气壅则失度，故气奔急也。

贲豚气候

夫贲豚气者，肾之积气，起于惊恐忧思所生。若惊恐则伤神，心藏神也，忧思则伤志，肾藏志也。神志伤动，气积于肾，而气下上游走，如豚之奔，故曰贲豚。其气乘心，若心中踊踊，如车^①所惊，如人所恐，五藏不定，食饮则呕，气满胸中，狂痴不定，妄言妄见，此惊恐贲豚之状；若气满支心，心下闷乱，不欲闻人声，休作有时，乍瘥乍极，吸吸短气，手足厥逆，内烦结痛，温温欲呕，此忧思贲豚之状。诊其脉来触祝触祝者，病贲豚也，肾脉微急沉厥。贲豚其足不收，不得前后。

结气候

结气病者，忧思所生也。心有所存，神有所止，气留而不行，故结于内。

冷气候

夫藏气虚则内生寒也。气常行腑藏，腑藏受寒冷，即气为寒冷所并，故为冷气。其状或腹胀，或腹痛，甚则气逆上而面青，手足冷。

九气候

九气者，谓怒、喜、悲、恐、寒、热、忧、劳、思。因此九事，而伤动于气，一曰怒则气逆，甚则呕血及食而气逆也；二曰喜则其气缓，荣卫通利，故气缓；三曰悲则气消，悲则使心系急，肺布叶举，使上焦不通，热气在内，故气消也；四曰恐则气下，恐则精却，精却则上焦闭，闭则气还，气还则下焦胀，故气不行；五曰寒则气收聚，寒使经络湮涩，使气不宣散故也；六曰热则腠理开，腠理开则荣卫通，汗大泄；七曰忧则气乱，气乱则心无所寄，神无所归，虑无所定，故

气乱；八曰劳则气耗，气耗则喘且汗，外内皆越，故气耗也；九曰思则气结，气结则心有所止，故气留而不行。众方说此九气，互有不同，但气上之由有九，故名为九气类也。

五鬲气候

五鬲气者，谓忧鬲、悲鬲、气鬲、寒鬲、热鬲也。忧鬲之病，胸中气结烦闷，津液不通，饮食不下，羸瘦不为气力；悲鬲之为病，心下苦实满，噫辄酢心，食不消，心下积结，牢在胃中，大小便不利；气鬲之为病，胸膈逆满，咽塞胸鬲不通，噫闻食臭；寒鬲之为病，心腹胀满，咳逆，腹上苦冷，雷鸣绕脐痛，食不消，不能食肥；热鬲之为病，藏有热气，五心中热，口中烂生疮，骨烦四支重，唇口乾燥，身体头面手足或热，腰背皆疼痛，胸痹引背，食不消，不能多食，羸瘦少气及癖也。此是方家所说五鬲形证也。经云：阳脉结，谓之鬲。言忧悲寒热，动气伤神，而气之与神，并为阳也，伤动阳气，致阴阳不和，而府藏生病，结于胸鬲之间，故称为鬲气。众方说五鬲互有不同，但伤动之由有五，故云五鬲气。

厥逆气候

厥者，逆也，谓阴气乘于阳。阴气居于下，阳气处于上，阳虚则阴实，实则阴盛，阴盛则上乘于阳，卫气为之厥逆，失于常度，故寒从背起，手足冷逆，阴盛故也。

少气候

此由藏气不足故也。肺主于气而通呼吸，藏气不足，则呼吸微弱而少气。胸痛少气者，水在藏府，水者阴气，阴气在内，故少气。诊右手寸口脉阴实者，肺实也，若^②少气胸内满彭彭，与膈相引；脉来濡者虚，少气也；左手关上脉阴阳俱虚者，足厥阴少阳俱虚也，病若^③少气不能言；右手关上脉阴阳但^④虚者，足太阴阳明俱虚也，病若^⑤

① 车：诸病源候论作“事”。

② 若：诸病源候论作“苦”。

③ 若：诸病源候论作“苦”。

④ 但：诸病源候论作“俱”。

⑤ 若：诸病源候论作“苦”。

胃中如空状，少气不足以息，四逆寒；脉弱者，少气，皮肤寒；脉小者，少气也。

游气候

夫五藏不调，则三焦气满，满则气游于内，不能宣散，故其病但烦满虚胀。

胸胁支满候

肺之积气在于右胁，肝之积气在于左胁，二藏虚实不和，气蓄于内，故胸胁支满。春脉不及，令人胸痛引背，下则两胁胀满，寸口脉滑为阳实，胸中逆满也。

上气胸胁支满候

寒冷在内，与藏腑相搏，积于胁下，冷乘于气，气则逆上，冲于胸胁，故上气而胸胁支满。

久寒胸胁支满候

阴气积于内，久而不已，则生寒，寒气

与藏气相搏，冲于胸胁，故支满。

乏气候

夫虚极之人，荣卫减耗，腑藏虚弱，气行不足，所以呼吸气短也。

走马奔走及人走乏饮水得上气候

夫走马及人走则大动于气，气逆于胸内，未得宣散，而又饮水，水搏于气，故有上气。

食热饼触热饮水发气候

夫食热皆触动肺气，则热聚肺间，热气未歇，而饮冷水，水入于肺，冷热相搏，气聚不宣，为冷所乘，故令发气。

气分候

夫气分者，由水饮搏于气，结聚所成。气之流行，常无壅滞，若有停积水饮搏于气，则气分结而住，故云气分。

和剂指南

论诸气证候

一切气证，皆由忧戚中，或盛怒中，动伤真气，致阴阳不和，结气于胸膈之间，壅滞不快，饮食不下，遂成膈噎之疾，可与匀气散、五膈宽中散、膈气散、沉香降气汤、分气紫苏饮、七气汤、嘉禾散、丁香煮散、分心气饮、小降气汤之类。管见大全良方又有木香调气散。又云：若流入胸膈背脊分肉之间，痛不可除者，与神保圆、复元通气散。

论小肠气疾

小肠气、膀胱奔豚、疝气等疾，皆因肾气虚弱，膀胱久冷，风湿乘之，伤于肾经，气滞不散，小腹刺痛，肾经偏吊，未可骤服补药，先用疏导发散，可与管见大全良方可与五苓散加连根葱白、盐、舶上茴香一握，炒，同煎服，或神保圆、葫芦巴圆，次以博济方葱白散。苏子降气汤、五苓散、蟠葱散、盐煎散、川楝散、大沉香丸、茴香丸，仍炒茴香烧盐细嚼，热酒送下，或五香散、

正元散、革澄茄散之类。小便不通者，与鸡舌香散，或五苓散。如痛稍退，只用平胃散送下茴香圆调理。

论心脾疼证

妇人心脾疼及血气刺痛者，可与蓬煎圆、拈痛圆。其拈痛圆性热，不可轻用；如得见沉寒痼冷端的，方可用之。蟠葱散、鸡舌香散、盐煎散、如意圆，皆可选用。若痛连腰背，或小肠气刺痛，及虚弱老人，宜大沉香圆，两圆作一服，立效。丈夫热酒下，妇人醋汤下。如不吃酒，姜汤下。更可与和气散调和脾胃。

论脾痛呕逆

脾胃痛甚，呕逆不纳食者，或加喘急者，可与七气汤；加吐者，与入参藿香汤；泻者，与大沉香圆、入参豆蔻散、建中汤；忽暴心痛者，与苏合香圆、撞气沉香圆。

论心脾腹痛

心脾腹痛多有积，或有寒积者，可与温白圆，或保安圆。虚老人不可多服此二药，只与木香推气圆，或感应圆、小独圣圆、理痛圆洗消去积，次与正气散、嘉禾散、曹脾散、人参煮散、革澄茄散、蟠葱散、盐煎散、鸡舌香散、挝脾散、建中散。有寒者，与大沉香圆，两圆作一服，次与蓬煎圆、温中良姜圆、丁香煮散、四柱散。

论胸膈不快

胸膈不快，气滞者，可与沉香降气汤、乌沉汤、青木香圆、七气汤、和气散，或人参圆、红圆子、小理中圆、撞气沉香圆、丁

沉圆、顺气散、三棱散、如意圆、蓬煎圆。若烦闷甚，大便秘者，与青木香圆；脾痛者，可与蓬煎圆之类。

论腹胀心膨

腹胀者，若因伤寒，或寒热瘴疟，或泻痢大病之后，只是吃食后，便腹胀心膨，不美饮食，噫醋吞酸，纵食些小，亦觉膨胀者，切不可用消食克化之药，若用药动下，转加困重，去生便远也。但可与正气散、嘉禾散、参苓白术散、四君子汤、曹脾散、人参煮散、大小养脾圆、革澄茄散、思食圆、蓬煎圆、如意圆；泻者，与人参豆蔻散、丁香散，但得气壮，自能饮食加倍，膨胀自愈。

三 因 方

七 气 叙 论

夫五脏六腑，阴阳升降，非气不生，神静则宁，情动则乱，故有喜、怒、忧、思、悲、恐、惊。七者不同，各随其本脏所生所伤而为病。故喜伤心，其气散；怒伤肝，者①气击；忧伤肺，其气聚；思伤脾，其气结；悲伤心胞，其气急；恐伤肾，其气怯；惊伤胆，其气乱。虽七诊自殊，无逾于气。黄帝曰：余知百病生于气也。但古论有寒热忧悲，而无思悲恐惊，似不伦类，于理未然。然六府无说，唯胆有者，盖是奇恒净府，非转输例，故能蓄惊而为病。

七 气 证 治

夫喜伤心者，自汗，不可疾行，不可久立，故经曰喜则气散；怒伤肝者，上气不可忍，热来荡心，短气欲绝，不得息，故经曰怒则气击；一作上。忧伤肺者，心系急，上焦闭，荣卫不通，夜卧不安，故经曰忧则气聚；思伤脾者，气留不行，积聚在中脘，

不得饮食，腹胀满，四肢怠惰，故经曰思则气结；悲伤心胞者，善忘，不识人，置物在处，还取不得，筋挛，四肢浮肿，故经曰悲则气急；恐伤肾者，上焦气闭不行，下焦回还不散，犹豫不决，呕逆恶心，故经曰恐则精却；惊伤胆者，神无所归，虑无所定，说物不竟而迫，故经曰惊则气乱。七者虽不同，本乎一气。藏气不行，郁而生涎，随气积聚，坚大如块，在心腹中，或塞咽喉如粉絮，吐不出，咽不下，时去时来，每发欲死状，如神灵所作，逆害饮食，皆七气所生所成，治之各有方。

① 者：三因极一病证方论作“其”。

简 易 方

气 论

人之赖以生者，气与血而已。气为阳，血为阴，当细缁交泰之际，禀父精母血，以化生形神，而谓之元气焉。故胞胎之系连脐，而内外禀受，已通神祇，以生精神魂魄，贯腑脏而舍于肺，洎期则如瓜之熟而脱其蒂矣。既诞则举动皆具斯气也。然而贤愚不肖，强弱刚柔，无不由斯气而分。当少之时，血气未定，嗜欲未萌，则天之所予者，浑然一真而已；及其血气方刚，嗜欲已萌，则向之所谓浑然一真者，七分八裂而不复完矣。夫气之为病，大抵不过喜、怒、忧、思、悲、恐、惊、寒、热而已。喜则气散，怒则气激，忧则气涩，思则气结，悲则气紧，恐则气沉，惊则气动，寒则气收，热则气滞，诸证不同，当审在何脏何腑，方乃不失病机也。夫气之为病，有积有聚，难经云：气之所积名曰积，气之所聚名曰聚。故积者，五脏所生；聚者，六腑所成。积者，阴气也，其始发有常处，

其痛不离其部，上下有所终始，左右有所穷处；聚者，阳气也，其始发无根本，上下无所留止，其痛无常处，故以是别知积聚也。积有五名，肝之积，名曰肥气，在左胁下，如覆杯，有头足，久不愈，令人发瘕，连岁不已；心之积，名曰伏梁，起脐上，大如臂，上至心下，久不愈，令人发烦心；脾之积，名曰痞气，在胃脘，覆大如盘，久不愈，令人四肢不收，发黄疸，饮食不为肌肤；肺之积，名曰息贲，在右胁下，覆大如杯，久不已，令人洒淅寒热，喘咳发肺壅；肾之积，名曰奔豚，发于小腹，上至心下，若豚状，或下或上无时，久不已，令人喘逆，骨痿少气。此五积之要法也，治之各有方。或问：五积何以得名？六腑之聚无名，何也？予议之曰：伏梁者，伏而不奔；奔豚者，奔而不伏；梁言其形，强实若梁然；豚言其状，奔逸若豚然。肥气者，盛而不消；痞者，塞而不通；息贲则或息或贲也。积为阴气所积而有名，聚为阳气虽聚而无本，故六腑之聚无名也。

直 指 方

血荣气卫论

人之一身，所以得全其性命者，气与血也。盖气取诸阳，血取诸阴，人生之初，具此阴阳，则亦具此血气。血气者，其人身之根本乎？血何以为荣？荣行脉中，滋荣之义也。气何以为卫？卫行脉外，护卫之意也。然则荣与卫，岂独无所自来哉？曰：人受谷气于胃，胃为水谷之海，灌溉经络，长养百骸，而五脏六腑，皆取其气，故清者为荣，浊者为卫，荣卫二气，周流不息，一日一夜，脉行五十度，平旦以来复会于肺口。所谓阴阳相贯如环之无端，则是二气者，常相随而

不相离也。夫惟血荣气卫，常相流通，则于人何病之有？一窒碍焉，百病由此而生矣！故气之作恙，发而为寒、热、悲、怒、喜、忧、愁，聚而为积、痞、疝、瘕、癥、瘰、癖；上为头旋，中为五隔，下为脐间动气，或喘促，或咳噎；聚则中满，逆则足寒。凡此者，气使之然也。血之为患，其妄行则吐衄，其衰涸则虚劳；蓄之在上，其人忘，蓄之在下，其人狂；逢寒则筋不荣而挛急，挟热则毒内瘀而发黄；在小便者为淋痛，在大便者为肠风；其于妇人，月事进退，漏下崩中，病犹不一。凡此者，血使之然也。夫血譬则水也，气譬则风也。风行水上，有血气

之象焉。盖气者，血之帅也，气行则血行，气止则血止，气温则血滑，气寒则血凝，气有一息之不运，则血有一息之不行。病出于血，调其气，犹可以导达；病原于气，区区调血何加焉！故人之一身，调气为上，调血次之，是亦先阳后阴之意也。若夫血有败瘀滞泥乎诸经，则气之道路未免有所壅遏，又当审所先而决去之。经所谓先去其血，而后调之，又不可不通其变矣。然而调气之剂，以之调血而两得，调血之剂，以之调气而乖张。如木香，如官桂，如细辛，如厚朴，以至乌药、香附、莪术、三棱之类，治气可也，治血亦可也。若以当归、地黄辈论之，施之血证，无以逾此。然其性缠滞，每于胃气有亏焉，胃气既亏，则五脏六腑之气亦馁矣，善用药者，其间剂量而佐助之。大凡治病，当识本末，假如呕吐痰涎，胃虚不食，以致发热，若与凉剂退热，则胃气愈虚，热愈不退，惟先以助胃止吐为本，其热自退，纵热不退，但得胃气已正，亦可旋与解热之剂。又有伤寒发大热，屡经寒凉疏转，其热仍前，但用和调胃气，自然无事。虽然心为血之主，肝为血之藏，肺为气之主，肾为气之藏，诚哉是言也。学者苟知血之出于心，而不知血之纳于肝，知气之出于肺，而不知气之纳于肾，用药模棱，往往南辕而北辙矣。假如血痢作恙，以五苓、门冬等剂行其心，以巴豆、大黄等剂逐其积，而其痛独存者，血之所藏无以养也，以^①佐以川芎，或芎归汤辈，则其痛止。假如喘嗽气鸣，之^②姜、橘、枳、梗、苏、桂调其气，以南星、半夏、细辛豁其痰，而终不下降者，气之所藏无以收也，必佐以补骨脂，或安肾圆辈，则其气归元。病有标本，治有后先，纲举而目斯张矣。噫！此传心吃紧之法也，耳目所接，敢不与卫生之家共之。经云：肾间动气，五脏六腑之本，十^③经脉之根，呼吸之门，生气之原也。

男女气血则一论

血气即阴阳也，不论男女长幼均具之。人之有病，皆知调气，而血之一字，念不到

焉。至于调气不愈，加以消痰逐水，无所不至，其病自如是，皆血之为患，伏于冥冥之中，而不可测识矣！假如妇人得病于经水来去之时，固有可验而知者，其若经脉久遏而不行，与夫协热而伤血，变生他证，如之何而见之？况世俗循习其能，以男子之诊为血证乎？夫肝藏血而心主之，动则血运于诸经，静则血归于肝脏。肝受血则能视，足受血则能步，掌受血则能握，指受血则能摄。故血凝于肤者为痹，凝于脉者为泣，凝于足者为厥。凡神志昏昏，惊狂冒闷，烦渴呕吐，语短内疼，鼻衄唾红，眼红面赤，骨热肤哄，肠垢尿多，胸满顽痰，谵语多汗，甚至四肢厥冷，懵不知人，不问男子妇人，皆血证耳！据脉验之，挟血者，脉来乍涩乍数，闪烁明灭，或沉细而隐伏也。若夫血与热交攻，则左手寸关按之洪盛。盖心主血，肝藏血，固如是尔！经曰：血上逆则忘，血下蓄则狂，上焦瘀血，小便必难，下焦瘀血，小便必自利，血之所在，当以此推。活人总括所载小柴胡汤、犀角地黄汤、桃仁承气汤，皆其要药。血结者，汤剂中入醋为佐，特于此而申言之。然犹有所谓血鳖、气鳖、酒鳖者，又不可不知也。盖平时酷酒，血入于酒，则为酒鳖；平时任气，血凝于气，则为气鳖；虚劳痼冷，败血化生，则为血鳖。摇头掉尾如虫之行，上侵人之喉，下蚀人之肛，或附于背肋，或隐于胸腹，其大则如鳖，其小则如钱，良可怪也。治法用茺萸炒煎为妙，或生硫黄为末，老酒调下，二者可以杀其毒。嗣此，则以理中汤、沉香降气汤各半，温胃益血，常常服饵，以消胜之。如其不以温和为主，日从事于雷圆、锡灰之剂焉，君子未保其往。活人书云：伤寒太阳证衄血者，病欲愈，热结膀胱而血自下者，亦欲愈。以此观之，他病伏热之人，上焦瘀血而作吐者，亦其病之有验也。虽然，血既吐而自止，则可矣。

① 以：仁斋直指附遗方论作“必”。

② 之：仁斋直指附遗方论作“以”。

③ 十：仁斋直指附遗方论此下有“二”字。

诸气方论

人以气为主，一息不运则机絨穷，一毫不续则穹壤判。阴阳之所以升降者，气也，血脉之所以流行者，亦气也；荣卫之所以运转者，气也，五脏六腑之所以相养相生者，亦此气也。盛则盈，衰则虚，顺则平，逆则病。气也者，独非人身之根本乎？人有七情，病生七气。七气者，寒、热、怒、悲、喜、忧、愁，或以为喜、怒、忧、思、悲、惊、恐，皆通也。然则均调是气，将何先焉？曰：气结则生痰，痰盛则气愈结，故调气必先豁痰，如七气汤，以半夏主治，而官桂佐之，盖良法也。况夫冷则生气，调气虽用豁痰，亦不可无温中之剂，其间用桂，又所以温其中也。不然，七气相干，痰涎凝结，如絮如膜，甚如梅核，窒碍于咽喉之间，咯不出，咽不下，或中满艰食，或上气喘急，曰气隔，曰气滞，曰气秘，曰气中，以至五积六聚，疝癖瘕瘕，心腹块痛，发即欲绝，殆无往而不至矣。冷气者，生冷伤脾，风冷入胃，或血海虚冷，冷则生气，用和剂七气汤、治中汤、沉香降气汤、大沉香圆。痰结者，三因七气汤、指迷七气汤、易简二陈汤。中满者，痞满不食，水气肿胀，面目俱浮，枳壳散加南木香、大流气饮、指迷七气汤、顺气木香散、三和散、五皮散加半夏茯苓。上气者，气逆而上，呼吸喘促，分气紫苏汤、苏子降气汤，或嚼苏合香圆，以秘传降气汤送下。气隔者，阴阳不和，中脘窒塞，五隔吐噎，食不能下，五隔宽中散、和剂七气汤加木香、缩砂，间以红圆子佐之。气滞者，滞于胸膈则胀满，滞于手足则浮肿，滞于腰间则坠痛。胀满用异香散、调气散，沉香降气汤，仍与神保圆或少蓬煎圆利之；浮肿用三和散夹生料五苓散，或五皮散加桂吞青木香圆、局方流气饮加赤茯苓枳壳；腰痛，俞山人降气汤、局方七气汤加橘核，或辣桂煎汤，点调气散，吞青娥丸。气秘者，停宿不消，

肠胃留滞，大便不通，苏合香圆夹和感应圆，或杨氏麝香圆、局方麻仁圆，并用枳壳散送下。气疾之人，多因气不归元，遂成气中，状如中风，仆倒昏迷，牙关紧急，只是无痰，此为气中，不得误用风药及通关利膜等辈，先以姜汁泡汤，调苏合香圆，次用七气汤、大流气饮加石菖蒲；继之，气顺而苏，即以治中汤加木香，以和其中，使气归常道。若更不能调，则气逆而厥，又有变证。五积者，五脏之所积，其病难医；六聚者，六腑之所聚，其病易治。挟水为癖，挟血为瘕，气血水饮皆能结块，轻者神保圆，以麝香汤送下，或少与蓬煎圆、撞气阿魏圆、三棱煎圆，重者如意圆、顶珠圆酌量用。又一证，漉漉作声，腹中缠滞，他无所苦，此为水饮，消饮圆^①、倍术圆^②、方并见水肿门。二姜圆夹和用之。人有血气心知之性，而无哀乐喜怒之常。一种妇人，平时任气，易为七情所伤，适月事经季不行，一身百病，胸臆气填，呕恶，全不入食，入食则吐痰涎，或一块如核，窒塞咽喉而痛，或一块如卵，筑触心下而疼，或腹中块物，动而作痛，攻刺腰背，时发烘热，四肢乏力，脚不能行，小便白浊浮油，带下淋漓，日就瘦弱，全似虚劳。然而，谷虽不入，果子杂物常喜食之，却只是有孕，谚所谓孕妇做得百般病者此也。用药但以二陈汤加缩砂、桔梗、姜、枣、乌梅同煎。半夏理气消痰，缩砂安胎顺气，北梗以开胸喉之隔，服之自然安平。若妄以刚剂温胃，胎气必烦，病无由愈。白浊一节，谨勿燥涩，二陈汤^③加白茯苓以下白圆子^④方并见咳嗽门。可也。若夫七情所发，逆气填胸，不惟核膜上塞咽喉，甚者攻击满闷欲绝，产后尤多有之，故曰：产前安胎，产后调气。男女或有胸喉间梅核作恙者，触事勿怒，饮食勿冷。

① 消饮圆：方见本书卷一百二十八水肿门三。

② 倍术圆：方见本书卷一百二十八水肿门三。

③ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

④ 白圆子：方见本书卷二百四十五小儿咳嗽门。

管见大全良方

气中证治

若卒然急中，不省人事，当仔细审问，若因气不顺而中者，当作气中治之。其说虽不见于古书，考其至理，多由喜怒过伤，暴怒伤阴，暴喜伤阳。又云：怒则气逆，喜则气缓，怒极伤肝，喜极伤心，气血交乱，经络壅遏。盖人之气，象天地之风，郁抑则生疾，其中人也卒，其眩人也晕，激人涎浮，昏人神乱，所以圣人以风为百病之长。若中气者，亦牙关紧急，手足搐搦，四肢不举，渐渐无知，闷绝而倒，但口中无涎者，是其证也。是斋云：治法与中风同，宜先与苏合香圆，或麝香煎、五积散，或木香调气散、分心气饮、参苏饮、嘉禾散、乌药顺气散，皆有效。

心气脾疼证治

心脾冷痛者，此是有积。若有寒积者，宜先与温白圆，老人不可用此，只与木香推气圆，次与感应圆，兼博济方葱白散。有寒者，与大沉香圆，次与蓬煎圆。

胸膈不快证治

胸膈不快，气滞者，可与谷神嘉禾散、沉香降气汤、乌沉汤、七香圆、快膈圆、治中汤，大便秘者，与青木香圆。

腹胁胀满证治

夫腹胀满者，有鼓胀、谷胀、寒胀、留饮等证，用药皆异，且以疾证轻者治之。一切腹胀者，可与三和散、流气饮、枳壳散、分心气饮。

东垣试效方

心下痞

心下痞论

五常政大论云：土平曰备化。备化之纪，其养肉，其病痞，阴所至为积饮痞隔。夫痞者，心下满而不痛者是也。太阴者，湿土也，主壅塞，乃土来心下为痞满也。伤寒下之太早亦为痞，乃因寒伤其荣。荣者，血也。心主血，邪入于本，故为心下痞。仲景立泻心汤数方，皆用黄连以泻心下之土邪，其效如响应桴，故活人云：审知是痞，先用桔梗枳壳汤，非用此专治痞也。盖因见错下，必成痞证，是邪气将陷，而欲过胸中，故先用以截散其邪气，使不至于痞。先之一字，预用之意也。若已成痞而用之，则失之晚矣。不

惟不能消痞，而反伤胸中至高之正气，则当以仲景痞药治之。经云：察其邪气所在而调之，正谓此也，非止伤寒如此。至于酒积杂病，下之大过，亦作痞满。盖下多则亡阴，亡阴者，谓脾胃水谷之阴亡也，故胸之气因虚而下陷，于心之分野，故致心下痞，宜升胃气，以血药治之。若全用气药导之，则其痞益甚，甚而复下，气愈下降，必变为中满鼓腹，皆非其治也。又有虚实之殊，如实痞，大便秘，厚朴枳实主之；虚痞，大便利者，芍药陈皮治之。如饮食所伤而为痞满者，当内消导，其胸中窒塞上逆，兀兀欲吐者，则宜吐之，所谓在上者，因而越之也。凡治痞者，宜详审焉。

儒门事亲

九气感疾更相为治衍

天以气而煮，地以气而持，万物盈乎天地之间，咸以气而生，及其病也，莫不以气而得。且风之气，和平而豊启；热之气，暄而舒荣；火之气，炎暑而出行^①；湿之气，埃溽而负盈；燥之气，清劲而凄怆；寒之气，寒气^②而归藏，此六气时化，司化之常也。及其变，风之气，飘怒而反大凉；热之气，大暄而反寒；火之气，飘风燔燎而反霜凝；湿之气，雷霆骤注而反烈风；燥之气，散落而反湿^③；寒之气，寒雪霜^④雹而反日^⑤埃，此六气之变也。故天久寒则治之以暑，天久凉则治之以暄，天久晦则治之以明，天久晴则治之以雨。夫天地之气，常则安，变则病，而况人禀天地之气，五运迭侵于其外，七情交战于其中，是以圣人啬气，如持至宝，庸人投^⑥物，而反伤大和，此轩岐所以论诸痛皆因于气，百病皆生于气，遂有九气不同之论。气本一也，因所触而为九。所谓九者，怒、喜、悲、恐、寒、暑、惊、思、劳也。其言曰：怒则气逆，甚则呕血及飧泄，故气逆上矣。王太仆曰：怒则阳气逆上，而肝木乘脾，故甚则呕血及飧泄也。喜则气和志达，荣卫通利，故气缓矣。悲则心系急，肺布叶举，而上焦不通，荣卫不散，热气在中，故气消矣。恐则精却，却则上焦闭，闭则气还，还则下焦胀，故气不行矣。王太仆云：恐则伤^⑦精却上而不下流，下焦阴气亦回环^⑧而不散，故聚而胀也。然上焦固禁，下焦气还，故气不行也。新校正云：不行当作下行。寒则腠理间^⑨，玉机微义作闭。气不行，故气收矣。王太仆云：身凉^⑩则卫气沉，故皮肤文理及渗泄之处，皆闭塞而气不流行，卫气收敛于中而不散也。炅则腠理开，荣卫通，汗大出，故气泄矣。王太仆云：人在阳则舒，在阴则

惨，故热则腠开发，荣卫大通，津液^⑪而汗大出也。惊则心无所依，神无所归，虑无所定，故气乱矣。劳则喘息汗出，内外皆越，故气耗矣。王太仆云：疲劳役则气奔速，故喘息；气奔速则阳外发，故汗出；内外皆逾越于常纪，故气耗损也。思则心有所存，神存^⑫所归，正气留而不行，故气结矣。王太仆云：系心不散，故气亦停留。此素问之论九气，其变甚详，其理甚明。然论九气所感之疾则略，惟论呕血及飧泄，余皆不言。惟灵枢论思虑、悲哀、喜乐、忧愁、盛怒、恐惧，而言其病，其言曰：知者，知养生也。必顺四时而适寒暑，和喜怒而安居处，即^⑬阴阳而和刚柔，如是则辟邪不至，而长生久视。是故怵惕思虑则伤神，神伤则恐惧，流淫而不至^⑭；因悲哀动中者，竭绝而失生；喜乐者，神荡^⑮散而不藏；愁虑^⑯者，气闭塞而不行；盛怒者，神迷惑而不治；恐惧者，神荡惮而不收。怵惕思虑而伤神，神伤则恐惧自失，破胭脱肉，毛痒色夭，死于冬；脾忧愁而不解则伤意，意伤则恍乱，四支不举，毛痒色夭，死于春；肝悲哀动中则伤魂，魂伤则狂忘不精不正，当人阴而^⑰挛筋，两胁

① 出行：儒门事亲作“行出”。

② 气：儒门事亲作“雾”。

③ 湿：儒门事亲作“温”。

④ 霜：儒门事亲作“冰”。

⑤ 日：儒门事亲作“白”。

⑥ 投：儒门事亲作“役”。玉机微义亦作“投”，可资参证。

⑦ 伤：儒门事亲作“阳”。玉机微义亦作“伤”，可资参证。

⑧ 回环：儒门事亲作“还回”。玉机微义作“回还”，可资参证。

⑨ 间：儒门事亲作“闭”。

⑩ 凉：儒门事亲作“寒”。

⑪ 液：儒门事亲此下有“外渗”二字。

⑫ 存：儒门事亲作“有”。

⑬ 即：儒门事亲作“节”。

⑭ 至：儒门事亲作“止”。

⑮ 荡：儒门事亲作“惮”。

⑯ 虑：儒门事亲作“忧”。

⑰ 而：儒门事亲作“缩”。

不羣^①，毛痒色夭，死于秋；肺喜乐无极则伤魄，魄伤则狂，狂者，意不存人，毛^②革焦，毛痒色夭，死于夏；肾盛怒而不止则伤志，志伤则喜忘其前^③，腰脊不可俯仰屈伸，毛痒色夭，死于季夏；恐惧不解则伤精，精伤则骨痿厥，精时自下。是故五藏主藏精者也，不可伤，伤则失守而阴虚，虚则无气，无气则死矣。灵枢论神意魂魄志精所主之病，然无寒暑惊劳四证，余以是推而广之。怒气所至，为呕血，为飧泄，为煎厥，为薄厥，为阳厥，为胸满胁痛，食则气逆而不下，为喘渴烦心，为消瘴，为肥气，为目暴盲、耳暴闭、筋纵^④，发于外为疽痈；喜气所至，为笑不休，为毛革^⑤焦，为内病，为阳气不收，甚则为狂；悲气所至，为阴缩，为筋挛，为肌痹，为脉痿，男为数洩血，女为血崩，为酸鼻辛頰，为目昏，为少气不能报息^⑥，为泣则臂麻；湿^⑦微义作恐。气所至，为破胭脱肉，为骨痿痿厥，为暴下绿水，为面热肤急，为阴痿，为惧而脱颐；惊气所至，为潮涎，为目环，为口吐，为痴痼，为不省人，为僵仆，久则为瘖^⑧痹；劳气所至，为咽噎病，为喘促，为嗽血，为腰痛骨痿，为肺鸣，为高骨坏，为阴痿，为唾血，为冥视，为耳闭，男为少精，女为不月，衰甚则溃溃乎若坏都，汨汨乎不可止；思气所至，为不眠，为嗜卧，为昏瞢，为中痞三焦闭塞，为咽嗑不利，为胆瘴呕苦，为筋痿^⑨，为白淫，为得后与气快然如衰，为不嗜食；寒气所至，为上下所出水液，澄彻清冷，下痢清白，吐痢腥秽，食已不饥，坚痞腹满急痛，瘕瘕癰疽，屈伸不便，厥逆禁固；灵气所至，为喘呕吐酸，暴注下迫，转筋，小便浑浊，腹胀大而鼓之有声如鼓，疮疽疡疹，瘤气结核，吐下霍乱，督郁肿胀，鼻塞鼽衄，血溢白^⑩泄，淋闷^⑪，身热恶寒，甚则督痿，目昧不明，耳鸣或聋，躁扰狂越，骂詈惊骇^⑫，禁慄如丧神守，气逆冲上，嚏呕^⑬涌溢，食不下，肘肿疼痿，暴暗暴注，暴病暴死。凡此九者，内经有治

法，但以五行相胜之理治之。夫怒伤肝，肝属木，怒则气并于肝，而脾土受邪，木太过则肝亦自病；喜伤心，心属火，喜则气并于心，而肺金受邪，火太过则心亦自病；悲伤肺，肺属金，悲则气并于肺，而肝木受邪，金太过则肺亦自病；恐伤肾，肾属水，恐则气并于肾，而心火受邪，水太过则肾亦自病；思伤脾，脾属土，思则气并于脾，而肾水受邪，土太过则脾亦自病；寒伤形，形属阴，受受^⑬热则阳受病，寒太过则阴亦自病；炅伤气，气属阳，热胜寒则阴受病，热太过则阳亦自病。凡此七者，更相为治。故悲可以治怒，以怆恻苦楚之言感之；喜可以治悲，以谑浪褒狎之言娱之；恐可以治喜，以迫遽死亡之言怖之；怒可以治思，以污辱欺罔之言触之；思可以治恐，以虑彼忘^⑭此之言夺之。凡此五者，必诡诈谲怪，无所不至，然后可以动人耳目，易人视听。若胸中无材器之人，亦不能用此五法也。炅可以治寒，寒在外者，以焯针焮熨烙炙^⑮汤而汗之；寒在内者，以热食温齐平之。寒可以治炅，炅在外者，以清房凉塌薄衣，以清齐汗之；炅在内者，以寒饮寒齐平之。惟逸可以治劳。经曰：劳者温之。温谓温存而养之。今之医者，以温为温之药，差之久矣。岐伯曰以救俯仰^⑯，亦谓休息之也。惟习可以治经^⑰。经曰：惊者平之。平谓平常也。夫惊，以其忽然而

① 羣：儒门事亲作“举”。

② 毛：儒门事亲作“皮”。玉机微义亦作“毛”，可资参证。

③ 前：儒门事亲此下有“言”字。

④ 纵：儒门事亲作“解”。

⑤ 革：儒门事亲作“发”。

⑥ 不能报息：儒门事亲作“不足以息”。

⑦ 瘖：儒门事亲作“痛”。玉机微义作“病”，可资参证。

⑧ 痿：儒门事亲作“痿”。

⑨ 白：儒门事亲作“血”。

⑩ 闷：儒门事亲作“闷”。

⑪ 骇：儒门事亲作“骇”。

⑫ 呕：儒门事亲作“腥”。

⑬ 受受：儒门事亲作“寒胜”。

⑭ 忘：儒门事亲作“志”。

⑮ 炙：儒门事亲作“灸”。

⑯ 以救俯仰：儒门事亲作“以平为期”。

⑰ 经：儒门事亲作“惊”。

遇之也，使习见习闻则不惊矣。此九者，内经自有是^①理，庸工废而不行。今代刘河间治五志，独得言外之意，谓五志所发，皆从心造。故凡见喜、怒、悲、恐、思之证，皆以平心火为主。至于劳者伤于动，动便属阳；惊者骇于心，心便属火，二者亦以平心为主。今之医者，不达此旨，遂有寒凉之谤，群聚而噪之，士大夫又从而惑之，公议何时而定耶？昔余治一书生，劳苦太过，大便结燥，咳逆上气，时喝喝然有音，唾呕鲜血。余以苦齐解毒黄连汤，加木香、汉防己煎服，时时啜之，复以木香槟榔丸，泄其逆气，不月余有^②痊。余又尝以巫跃妓抵，以治人之悲结者。余又尝以针下之，时使杂舞，忽笛鼓应之，以治人之忧而心痛者。余尝击拍门窗，使其声不绝，以治因惊而畏响，魂气飞扬者。余又尝治一妇人，久思而不眠，余日^③醉而不问，妇果叫^④怒，是夜困睡。又尝以酸枣仁丸，治之^⑤多忧。以白虎汤不计四时，调理人之暑。余又以无忧散，泻人冬月得水中

之寒痹。次以麻黄汤数两作一齐，煎以枣、姜，热服汗出而愈。如未愈者，以瓜蒂散涌之，以火助其寒^⑥，治寒厥亦然。余尝治大暑之病，诸医无效，余从其头，数刺其病，出血立寒^⑦。余治此数者，如探囊然，惟劳而气耗，恐而气夺者，为难治。喜者少病，百脉舒和故也。昔闻山东杨先者^⑧，治府主洞泄不已，杨初未对病人，与众人谈日月星辰缠度，及风云雷雨之变，自辰至未，而病者听之，而忘其圜。杨尝曰：治洞泄不已之人，先问其所患^⑨之事，好棋者与之棋，好乐者与之笙笛，勿辍。又闻庄先生者，治以喜乐之极而病者，庄切其脉，为之失声，佯曰：吾取药去。数日更不来，病者悲泣，乱^⑩其亲友曰：吾不久矣。庄知其将愈，慰之。诘其故，庄引素问曰：惧胜喜。此二人可谓得玄关者也。然华元化以怒郡守而几见杀，文挚以怒齐王而竟杀之，千万人中仅得一两人，而反招暴祸。若乃医本至精至微之术，不能自保，果贱技也哉。悲夫！

卫生宝鉴

药 戒

客有病痞者，积于其中，伏而不得下，自外至者，捍而不得纳，从医而问之，曰非下之不可。归而饮其药，既饮而暴下，不终日而向之伏者，散而无余，向之捍者，柔而不支，焦膈导达，呼吸开利，快然若未始有疾者。不数日，痞复作，投以故药，其快然也亦如初。自是不逾月而痞，伍作而伍下，每下辄愈。然客之气，一语而三引，体不劳而汗，股不步而慄，肤革无所耗于前，而其中茶然莫知其所来。嗟夫！心痞非下不可已，予从而下之，术未爽也，茶然独何如？闻楚之南有良医焉，往而问之，医叹曰：子无怪是茶然者也，凡子之术，固为是茶然也。坐，吾语汝。且天下之理，有甚快于吾心者，其

未必有伤，求无伤于终者，则初无望其快于吾心。夫阴伏而阳蓄，气与血不运而为痞，横乎子之胸中者，其累大矣，击而去之，不须臾而除。甚大之累，和平之物不能为也，必将击搏震挠而后可。夫人之和气，冲然而甚微，泊^⑪乎其易危，击搏震挠之功未成，而子之和盖已病矣。由是观之，则子之痞，

- ① 是：儒门事亲作“至”。
- ② 有：儒门事亲作“而”。
- ③ 日：儒门事亲作“假”。
- ④ 叫：儒门事亲作“呵”。
- ⑤ 之：儒门事亲作“人”。
- ⑥ 寒：儒门事亲作“汗”。
- ⑦ 寒：儒门事亲作“愈”。
- ⑧ 者：儒门事亲作“生”。
- ⑨ 患：儒门事亲作“好”。
- ⑩ 乱：儒门事亲作“群”。
- ⑪ 泊：卫生宝鉴作“泊”。

凡一快者，子之和一伤矣。不终月而快者五，子之和平之气，不既索乎？故体不劳而汗，股不步而栗，茶然如不可终日也。且将去子之痞，而无害于和也。子归燕居三月，而后与之药，可为也。客归三月，斋戒而复请之。医曰：子之气少复矣。取药而授之曰：服之三月，而疾少平，又三月而少康，终年而复常。且饮药不得亟进。客归而行其说。然其初使人瀝，莫因^①反。然而迟之。盖三投药而三反之也，然日不见其所攻之效，久较则月异而时不同，盖终岁而疾平。客谒医，再拜而谢之，坐而问其故。医曰：是医国之说也，岂特医之于疾哉？子独不见秦之治民乎？悍不罕及^②，性罕姜^③也。而不听分，堕而不勤事，放而不畏法，令之不听，治之不变，则秦之民尝痞矣。商君见其痞也，厉以刑法，威而斩伐，悍厉猛鸷^④，脂利反。不贷毫发，痛划楚限^⑤反。而力锄之。于是乎秦之政如建记僵反。瓠，芦经反。流通四达，无敢或拒，而秦之痞尝一快矣。自孝公以至二世也，凡几痞而几快矣。顽者已圯，部鄙反，毁也。强者已柔，而秦之民无欢心

矣。史商公传，孝公用卫鞅欲变法，孝公曰善。卒定变法之令，令民为什伍而相收^⑥，司连坐，不告奸者腰斩，告奸者与斩敌首同赏，匿奸者与降敌同罚。故猛政一快者，欢心一亡，积快而不已，而秦之四支枵然，徒具其物而已。民心日离，而君孤立于上，故匹夫大呼，不终日而百疾皆起，秦欲运其手足肩臂，而漠然不我应，故秦之亡者，是好为快者之过也。昔者先王之民，其初亦尝痞矣。先王岂不知砮然击去之以为速也？惟其有伤于终也，故不敢求快于吾心。优柔而抚存之，教以仁义，导以礼乐，阴解其乱，而除去其滞，旁视而瀝然有之矣。然月计之，岁察之，前岁之俗，非今岁之俗也。不击不搏，无所忤逆，是以日去其戾气，而不婴其欢心，于是政成教达，安乐久而无后患矣。是以三代之治，皆更数圣人，历数百年，而后俗成，则子之药终年而愈疾，盖无足怪也。故曰：天下之理，有快于吾心者，其末也必有伤，求无伤于其终，则初无望其快吾心。虽然，岂独于治天下哉？客再拜而记其说。

澹 寮 方

中 气

医书论中风，谓治疗多端，当推其所自。若因七情得之，法当调气，不当治风；因六淫得之，亦当先与调气，后依所感之证治之。盖以中风者，亦多兼气。况富贵汲汲，贫贱戚戚，久思所爱，遽失所重，凡志不遂，气故逆，岂无中气之说欤？其证乃闭目不语，四肢不收，涎潮昏沉，大略与中风相似。只当治以气药，不可用搜风及疏泄之剂。盖其证本是气弱，又无客邪所凑，故不可发散导利之也。

世言气中者，虽不见于方书，然暴喜伤阳，暴怒伤阴，忧愁不意，气多厥逆，往往多得此疾。便觉涎潮昏塞，牙关紧急，若概

作中风候，用药非止不相当，多致杀人。许学士云：元祐庚午，其母亲遭此祸，至今饮恨。母氏平时食素，气血羸弱，因先子捐馆忧恼，忽一日气厥，牙噤涎潮，有一里医，便作中风，以大通元三粒下之，大下数行，一夕而去。许常痛恨，每见此证，急化苏合香圆四五粒，灌之便醒，然后随其虚实寒热而调治之，无不愈者。经云：无故而暗，脉不至，不治自己，谓气暴逆也，气复则已。审如是，虽不服药亦可。本事方。

① 因：卫生宝鉴作“困”。

② 不罕及：卫生宝鉴作“下罕反”。

③ 罕姜：卫生宝鉴作“急悍”。

④ 鸷：卫生宝鉴作“鸷”。

⑤ 限：卫生宝鉴作“恨”。

⑥ 收：卫生宝鉴作“守”。

七 气

夫五脏六腑，阴阳升降，皆气也。惟神安则气宁，神不安则气乱，气乱则何疾而不生焉？故黄帝曰：余知百病皆生于气也。喜伤心，其气散；怒伤肝，其气击；忧伤肺，其气聚；思伤脾，其气结；悲伤心胞，其气

急；恐伤肾，其气怯；惊伤胆，其气乱。又曰：怒则气上，喜则气缓，悲则气消，恐则气下，寒则气收，热则气泄，惊则气乱，劳则气耗，思则气结，乃七气九气之不同也。陈无择所谓本由一气，郁而生痰，亦可博而约之者矣，故录之于后方。

医 方 大 成

气 诸 疝 膀胱

人禀天地阴阳之气以生，借血肉以成其气，一气周流于其中，以成其神，形神俱备，乃谓全体，故妇人宜耗其气以调其经，男子息养其气以全其神。惟气得暖则行，贵乎宣流，调捺非宜，致生多证，故内因七情而得之，喜、怒、忧、思、悲、恐、惊者是也。喜伤于心者，其气散；怒伤于肝者，其气击；忧伤于肺者，其气聚；思伤于脾者，其气结；悲伤于心胞者，其气急；恐伤于肾者，其气怯；惊伤于胆者，其气乱。虽七证自殊，无逾于气。又有体虚者，外为风冷乘之，入于腹中，遂成诸疝，发则小腹疼痛，痛或绕肠，或逆抢心，甚则手足厥冷，自汗呕逆，或大小便秘涩。疝气之证，亦有七种，厥疝、癥

疝、寒疝、气疝、盘疝、附疝、狼疝者是也。厥疝则心痛足冷，食已则吐；癥疝则腹中气积如臂；寒疝则饮食因寒，卒然胁腹引痛；气疝乍满乍减而痛；盘疝腹中痛引脐傍；附疝则腹痛连脐下有积聚；狼疝小腹与阴相引而痛。治疗之法，若因七情所伤者，当调其气，而安其五脏；外邪所干者，当温而散之。倘治之非道，内外之气，交入于肾者，为肾气；入于膀胱者，为膀胱气；入于小肠者，为小肠气。因寒而得者，遇寒而发。喜怒而得者，遇喜怒而发，甚则结而为积聚，或于左右胁下，有物如覆杯，或长如展臂，或腹大如盘，令人羸瘦少气，洒淅寒热，饮食不为肌肤。积聚之脉，厥而紧，浮而牢。牢强急者生，虚弱者死，临证审而行之。

永 类 铃 方^①

七 气

人禀天地阴阳之气以生，一气升降，周流一身，呼吸定息，往来无穷，皆气所为，亦犹天地也。六淫之气干于腑藏者，外因也，已散见于百病类例之中。七情之气干于腑藏者，内因也。七者不同，气本乎一，是一也，尚隶于阴阳。有形之气和天元真一无形之气祖者则无病矣。六腑惟胆有者，盖是奇恒净府，非转输例，故能畜惊而为病也。其余痰

喘、膈噎、癥疝、积聚胀满，具见各门。皆藏气不行，郁而生痰，随气积聚，变生诸证。先明寒热，次分五藏，寒则经络凝涩，故气收聚，热则荣卫腠理开通，气泄而汗亦出也。

中藏经云：诸气属肺，阳中之阳，居五藏之上，为华盖，系清阳上升之气。伤寒发喘，有太阳阳明二证，属热可知，故仲景所用，皆清利之药，简易分心气饮之论，有合

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

于此；温热药宜少用，又有合于五膈五噎支派疏之说，用药者当通论之。至于气之为积聚者，亦先清利而后温散，为可法也。

积聚之脉厥而紧，浮而牢。牢强急者生，虚弱者死。上气喘息，脉滑，手足温者生；数而涩，四肢寒者死。

喜气散，故伤心，自汗；怒气击，故伤肝，上气短乏；忧气聚，故伤肺，夜卧不安。简易分心气饮，治气药多温热，此方独清而疏快。分气紫苏饮、木香分气汤、集局方降气汤、大降气汤、二十四味流气饮、俞山人降气汤、加减降气汤、宣滞闪挫复元通气散、苏合香元、集叶氏消气散、疗湿止吐养气汤。

思气结，故伤脾，腹胀肢惰；悲气急，故伤心胞，挛肿健忘。局方四七汤、七气汤、木香调气散、沉香降气汤、秘传降气汤、风壅三和散、肾气冷痛异香散、攻痛蟠葱散、盐煎散、小乌沉汤、疏导五香散、四磨汤、虚冷沉附汤、养气丹、养正丹。

恐气怯，故伤肾，犹豫精却。御院紫沉通气汤、沉香升气散、木香顺气元、痞滞顺气宽中元、分气元、导滞元、三和元、木香槟榔元。

惊气乱，故伤胆，神虑恍惚。杨氏三香正气散、通气元、消冷胀元、阿魏理中元、热胀导气元。

施圆端效方

诸 气

内经云：天有五行御五位，以生寒、暑、燥、湿、风。人有五藏化五气，以生喜、怒、忧、思、恐。天地升降之间，上下气交之分，人气居之，幻化一身，病生千种。论云：常富常贫，名曰失精。五气留连，病有所并，忧愁则闭血不行，思虑则食味不化，血为忧

煎，气为悲减。注云：贵之尊荣，贱之屈辱，心怀眷慕，志结忧惶，虽不中邪，病从内生，名曰脱荣。刑体日减，气虚无精，病深气弱，洒然时惊，外耗于卫，内夺于荣，不在藏府，不变躯形。诊之而疑，不知病情，从内之外，治内先明。今以情俗多昧，耽著缁羽，忘疲日用，不知福世，无穷至德，翻追过往，虚望将来，无救目前，远谋近失耳！

事 林 广 记

气 中 证 候

又有气中一证，不可不知。此病多生于娇贵之人，因事激挫忿怒，盛气不得宣泄，逆气上行，忽然仆倒，昏迷不省人事，牙关

紧硬，手足拘挛者，其状与中风无异，但口内无涎声，有此一证，即是气中。不可妄投取涎发汗等药，反生他病。但得与七气汤分解其气，散其壅结，其结自止。七气汤并进效速，更与苏合香丸服。

玉 机 微 义

气 证

内经叙诸气动为病

阴阳应象论云：喜怒^①伤气，寒暑伤形，

暴怒^②伤阴，暴喜伤阳，厥气上行，满脉去形，喜怒不节，寒暑过度，生乃不固。故重

^① 怒：玉机微义作“怒”。

^② 怒：玉机微义作“怒”。

阴必阳，重阳必阴。玉机真藏论云：忧喜悲恐怒，令不得以其次，故令人有大病矣。因而喜大虚则肾气乘矣，忧则心气乘矣，怒则肝气乘矣，悲则肺气乘矣，恐则脾气乘矣。

举痛论云：百病生于气也。怒则气上，喜则气缓，悲则气消，恐则气下，寒则气收，炅则气泄，惊则气乱，劳则气耗，思则气结，九气不同也，为病详见本文。

脉法

经曰：脉滑者，多血少气；涩者，少血多气；大者，血气俱多；脉来大而坚者，血气俱实；小者，血气俱少；脉来细而缓者，血气俱虚；代者气衰；细者气少；浮而绝者，气□□；辟^②大而滑，中有短气；尺脉涩而坚，为血实气虚；尺脉细而微者，血气俱不足。云云。见本文。

刘立之脉理玄要曰：下手脉沉，便知是气，沉极则伏，涩弱难治，其或沉滑，气兼痰饮。

论九气动为诸证

子和云：夫天地之气，常则安，变则病。云云。引素问曰：惧胜喜，可谓得玄关者也。

详见儒门事亲。

按：此论九气所动病机，至为详悉。然七情诸证，局方多用气药论治固然，但不分其挟热兼痰虚实之例，而于寒热二证，亦似谓备于九气，兼用气药而治之，其弊甚矣。且夫七情诸证，有乘逆厥中之殊，人有苦乐安扰之异，是以先哲就用五志相胜之理治之药之，于伤寒温暑，自有其例也。后世俗不能本此，恃之于药，而相胜之理不行。况其药不热即峻，虚虚实实，不无差误。故河间、戴人者出论已上病机，究所至之因，以平火为主，兼五志相胜之理，或音乐抵戏，甚至诡诈谲怪诸法，为治应变，亦已至矣。我东垣、丹溪先生，更论诸气为病，有郁痞逆滞不同，随证用药，有寒热温凉之异。如劳气者，宜补中益气，滋阴助阳，或兼所挟之邪，论治深备先哲旨趣。惜乎！其道皆不能大

行于世者，由局方障之也。

气中似风证论 详见诸风门。

理气宜导痰论 详见咳嗽门。

气属阳动作火论

原病式曰：气为阳，而主轻微。诸所动乱劳伤，乃为阳火之化。神狂气乱而为病，热者多矣。子和云：河间治五志，独得言外之意，凡见喜怒^③悲恐思之证，皆以平心火为主。至于劳者伤于动，动便属阳；惊者骇于心，心便属火，二者亦以平心火为主。今之医者，不达此旨，遂有寒凉之谤。

谨按：或云，悍卫冲和不息之谓气，扰乱妄动变常之谓火。当其和平之时，外护其表，复行于里，周流一身，循环无端，出入升降，继而有常，源出中焦，总统于肺气，曷尝病于人也？及其七情之交攻，五志之间发，乖戾失常，清者遽变之为浊，行者抑遏而反上^④，表失卫护而不和，内失健悍而少降，营运渐远，肺失主持，妄动不已，五志厥阳之火起焉，上燔于肺，气乃病焉。何者？气本属阳，反胜则为火矣。河间有曰：五志过极，皆为火也。何后世不本此议，而一概类聚香辛燥热之剂，气作寒治，所据何理？且言指迷七气汤制作者，其皆用青皮、陈皮、三棱、蓬术、益智、官桂、甘草，遂为平和，可以常用通治。七情所伤，混同一意，未喻某药以治某气，已下诸方，尤有甚焉者，兹不复叙。况所起之情，各各不同，且夫经言九气之变，未尝略而不详，如怒则气上等证。其言治法，高者抑之，下者举之，寒者热之，热者寒之，惊者平之，劳者温之，结者散之，喜者以恐胜之，悲者以喜胜之。九气之治，各有分别，何尝混作寒论，而类以香热之药，通言而治诸气，岂理之谓欤？若香辛燥热之剂，但可劫滞气，冲快于一时，以其气久抑

① 气：此下脱字，玉机微义作“欲绝”。

② 辟：玉机微义作“弦”。

③ 怒：玉机微义作“怒”。

④ 上：玉机微义作“止”。

滞，借此暂行开发之意。药中不佐制伏所起之气，服甚则增炽，郁火蒸熏气液而自成积，积滋长而成痰，一饮下膈，气乃氤氲清虚之象，若雾露之著物，虽滞易散，内挟痰积，开而复结，服之日久，安有气实而不动，气动而不散者乎？此皆人所受误之由。习俗已久，相沿而化，卒莫能救。升发太过，香辛散气，燥热伤气，真气耗散，浊气上腾，犹曰肾虚不能摄气归原，遂与苏子降气汤，四磨汤下黑锡丹、养气丹，镇坠上升之气，且硫黄黑锡佐以香热，又无补养之性，借此果能生气而补肾乎？请熟详之。夫湿痰甚者，亦或当之。初服未显增变，由喜坠而愈进，形质弱者，何以收救？不悟肺受火炎，子气亦弱，降令不行，火无以制，相扇而动，本势空虚，命绝如缕，积而至深，丹毒济大^①，一旦火气狂散，喘息奔急而死。吁！以有形丹石丸药，重坠无形之气，其气将何抵受，随而降之乎？譬以石投水，水故未尝沉也，岂不死欤？丹溪有曰：上升之气，自肝而出，中挟相火，其热为甚，自觉其冷，非真冷也，火极似水，积热之甚，阳亢阴微，故有此证，认假作真，似是之祸，可胜言哉！内经虽云百病皆生于气，以正气受邪之不一也。今七情伤气，郁结不舒，痞闷壅塞，发为诸病，当详所起之因，滞于何经，上下部分脏气之不同，随经用药，有寒热温凉之同异。若枳壳利肺气，多服损胸中至高之气；青皮泻肝气，多服损真气。与夫木香之行中下焦气，香附之快滞气，陈皮之泄逆气，紫苏之散表气，厚朴之泻卫气，槟榔之泻至高之气，藿香之馨香上行胃气，沉香之升降真气，脑麝之散真气，若此之类，气实所宜。其中有行散者，有损泄者，其过剂乎用之，能却气之标，而不能制气之本，岂可又佐以燥热之药，以火济火，混同谓治诸气使之？常服多服可乎？气之与火，一理而已，动静之变，反化为二，气作火论治，与病情相得，丹溪发挥论之。冷生气者，出于高阳生之谬言也。身

非自受寒气，口食寒物，而是论寒者，君恐十之无一二也。

论局方用热药治诸气之误

丹溪曰：治气一门，有曰治一切气，冷气、滞气、逆气、上气，用安息香丸、丁沉香丸、大沉香丸、苏子丸、匀气散、如神丸、集香丸、白沉香散、煨姜丸、盐煎散、七气散、温白丸、生气汤，悉用热药。夫天地周流于人之一身以为生者，气也。阳往则阴来，阴往则阳来，一升一降，无有穷已。苟内不伤于七情，外不感于六淫，其为气也，何病之有？今曰滞气、逆为^②、上气，皆是肺受火邪，气得炎上之化，有升无降，熏蒸清道，甚而至以上焦不纳，中焦不化，下焦不渗，遂展转传变，为呕为吐，为膈为噎，为痰为饮，为翻胃，为吞酸。夫治寒以热，治热以寒，此正治之法也。治热用热，治寒用寒，此反佐之法也。详味前方，既非正治，又非反佐，此愚之所以不能无疑也。观其微意，可表者汗之，可下者利之，滞者导之，郁者扬之，热者清之，寒者温之，偏寒偏热者，反佐而行之，挟湿者，淡以渗之，挟虚者，补而养之，何尝例用辛香燥热之剂，以火济火，实实虚虚，咎将谁执？

论气无补法之误

丹溪曰：气无补法，俗论也。痞闷壅塞，似难于补，不思正气虚者，由七情内伤，六淫外侵，饮食不节，房劳致虚；脾土之阴受伤，转运之官失职，胃虽受谷，不能运化，故阳升阴降，而成天地不交之否；清浊相混，邪何由行？此等理宜补养，却厚味，断妄想，远音乐，无有不安。

谨按：气者，本腑脏天真之原也。虚由七情及劳伤等因所致，则正气原气不足也，故宜补之，则气实气化，病邪渐除，经曰虚则补之是也。此补者，补其不足也，非为病邪陷下腑脏，精气已惫，天真元气已绝

① 大：玉机微义作“火”。

② 为：玉机微义作“气”。

而施补乎！此等非虚也，非不足也，无补之法必矣。大抵世俗拘此，止谓治法攻邪，不

审补虚养正之理，实实虚虚，误人生命，盖不思之甚矣。

金匱方

奔豚气病脉证治

师曰：病有奔豚，有吐脓，有惊怖，有火邪，此四部病，皆从惊发得之。师曰：奔豚病，从少腹起，上冲咽喉，发作欲死，复还止，皆从惊恐得之。

奔豚气上冲，胸腹痛，往来寒热，奔豚汤主之。

奔豚汤方：

甘草 芎藭 当归 各二两 半夏 四两 黄芩 二两 生葛 五两 芍药 二两 生姜 四两 甘李根白皮 一升

右九味，以水二斗，煮取五升，温服一升，日三夜一服。

发汗后，烧针令其汗，针处被寒，核起而赤者，必发奔豚，气从小腹上至心，灸其

核上各一壮，与桂枝加桂汤主之。

桂枝加桂汤方：

桂枝 五两 芍药 三两 甘草 二两，炙 生姜 三两 大枣 十二枚

右五味，以水七升，微火煮取三升，去滓，温服一升。

发汗后，脐下悸者，欲作奔豚，茯苓桂枝甘草大枣汤主之。

茯苓桂枝甘草大枣汤方：

茯苓 半斤 甘草 二两，炙 大枣 十五枚 桂枝 四两

右四味，以甘澜水一斗，先煮茯苓，减二升，纳诸药，煮取三升，去滓温服一升，日三服。甘澜水法：取水二斗，置大盆内，以杓扬之，水上有珠子五六千颗相逐，取用之。

千金方

积气

七气者，寒气、热气、怒气、悲气、喜气、忧气、愁气。凡七种气积聚，坚大如杯，若盘在心下，腹中疾痛，不能饮食，时来时去，每发欲死，如有祸祟，此皆七气所生。寒气，即呕逆恶心；热气，即说物不竟而迫；怒气，即上气不可忍，热痛上抢心，短气欲死不得息；悲气，即积聚在心下，不得饮食；喜气，即不可疾行，不能久立；忧气，即不可剧作，暮卧不安；愁气，即喜忘不识人语，置物四方，还取不得去处，若闻急即四肢浮肿，手足筋挛，捉不能举。如得病此，是七气所生，男子卒得饮食不时所致，妇人即产后中风诸疾也。

七气丸方：

乌头 大黄 各七分 紫菀 半夏 前胡 细辛 丹参 茯苓 芎藭 桃仁 胡洽作杏仁 菖蒲 一作芍药 石膏 吴茱萸 桂心 桔梗 各三分 人参 甘草 防葵 各一两 乾姜 蜀椒 各半两

右二十味，为末，蜜丸梧子大，酒服三丸，日三，加至十丸。一方去半夏，加甘遂三分。胡洽无丹参、甘草。

七气丸：主七气。七气者，寒气、热气、怒气、悲气、喜气、忧气、愁气。此之为病，皆生积聚，坚牢如杯，心腹绞痛，不能饮食，时去时来，发则欲死。凡寒气状，吐逆心满；热气状，恍惚眩冒，失精；怒气

① 剧：急千金要方作“闲”。

状，不可当，热痛上荡心，短气欲绝不得息；
恚气状，积聚心满，不得食饮；喜气状，不
可疾行久立；忧气状，不可若作，卧不安
席；愁气状，平故如怒，喜忘，四肢附肿，
不得举止。亦治产后中风余疾方。

大黄二两半 人参 半夏 吴茱萸 柴胡
乾姜 细辛 桔梗 菖蒲 各二分 茯苓 芍药
甘草 蜀椒 一用桂心 石膏 桃仁 各三分

右十五味，为末，蜜丸如梧子大，每
服酒下三丸，日三服，渐加至十丸。千金翼十
味，无茯苓、芍药、甘草、石膏、桃仁。

七气汤：治寒气、热气、忧气、劳气、
愁气，或饮食为膈气，或劳气内伤，五脏不调，
气衰少力方。

乾姜 黄芩 厚朴 深师作桂心 半夏 甘草
桔楼根 深师作橘皮 乾地黄 芍药 各二两 蜀椒
三两，深师作桔梗 枳实五枚 人参一两 吴茱萸五分³

右十二味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，
分三服，日三。

又方：治虚冷上气、劳气等方。

半夏一升 人参 生姜 桂心 甘草 各一两
右五味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，
分三服，日三。

五膈丸：治忧膈、气膈、食膈、饮膈、
劳膈。五病同药服，以忧、恚、思、虑、食
饮得之。若冷食及生菜便发，其病苦心满，
不得气息，引背痛如刺之状；食即心下坚大
如粉絮，大痛欲吐，吐即瘥，饮食不得下，
甚者及手足冷，上气咳逆，喘息短气方。

麦门冬 甘草 各五两 蜀椒 远志 桂心
细辛 各三两 附子 一两半 人参 四两 乾姜 二两

右九味，为末，蜜和丸，微使淖，先食
含如弹丸一枚，细细咽之，喉中胸中当热，
药力稍尽，复含一丸，日三夜二，服药七日
愈。延年方云：若不能含者，可分一大丸作
七小圆，尽服之。夏月含益麦门冬、甘草、
人参。胡洽云：亦可梧子大十丸，酒服之。
经心录以吴茱萸代桂心，酒服，如梧子五丸，
空腹服之。治寒冷则心痛，咽中有物，吐之

不出，咽之不入，食饮少者。和剂局方
治因愁忧思虑，饮食不节，动气伤神，致阴
阳不和，腑脏生病，结于胸膈，遂成忧膈、
气膈、饮膈、劳膈、食膈之病。若食生冷，
其病即发，心胸痞满，气不得通，疼痛如刺，
及引背脊，食即简易方作饮。不下，心下坚痛，
痛即欲吐，得吐即已，甚者手足逆冷，上气
咳逆，喘息短气。麦门冬 去心，焙 甘草 炙。
各五两 远志 去心，焙 细辛 去苗土 蜀椒 去目及闭口
者，微炒出汗 肉桂 去粗皮。各三两 乾姜 二两，炮 人
参 去芦头，四两 附子 炮，去皮脐，一两半 右为细末，
炼蜜和圆，如弹子大，每服一圆，含化咽之，
胸膈喉中当热，药力稍尽，更服一圆，日三
服，夜二服，服药七日即愈。或圆如梧桐子
大，温酒下亦得，食后服。

治结气冷癥积在胁下，及脚气上入小腹，
腹中胀满百病^①。大蒜去心皮，三升，捣令
极熟，以水三升和令调绞取汁，更捣余滓，
令熟，更以水三升和令调绞取汁，更捣余滓
令熟，更以水三升和令调绞取汁，合得九升，
所得滓可桃颗大，弃却，以微火煎取三升，
下牛乳三升，合煎取三升，旦起空腹，一顿
温服令尽，至申时食，三日服一剂，三十日
服十剂止。

大蒜煎：治疝瘕积聚，冷癖痰饮，心
腹胀满，上气咳嗽，刺风，风癰，偏风，半身
不随，腰疼膝冷，气息否塞百病方。

蒜 六斤四两，去皮，切，水四斗，煮取一斗，去滓 酥
一升，内蒜汁中 牛乳二升 草拔 胡椒 乾姜
各三两 石蜜 阿魏 戎盐 各二两 石菖蒲 木
香 各一两 乾蒲桃 四两

右十二味，为末，合内蒜汁中，以铜器
微火煎取一斗，空腹酒下一两，五日已上，
稍加至三两，二十日觉四体安和，更加至六
两。此治一切冷气甚良。

① 若：备急千金要方作“苦”。

② 二：备急千金要方作“一”。

③ 分：备急千金要方作“合”。

④ 病：备急千金要方此下有“方”字。

桔梗破气丸：治气上下否塞，不能息方。

桔梗 橘皮 乾姜 厚朴 枳实 细辛 葶苈 各三分 吴茱萸 白术 各六分 胡椒 蜀椒 乌头 各七^②分 葶拔十分 人参 桂心 附子 茯苓 前胡 防葵 芎藭 各五分 甘草 大黄 槟榔 当归 各八分

右二十四味，为末，蜜丸如梧子大，每服酒下十丸，日三。有热者，空腹服之。

槟榔汤：治气实若积聚，不得食息方。

槟榔 三七枚 附子 一枚 半夏 一升 细辛 一两 生姜 八两 大黄 紫菀 柴胡 各三两 橘皮 甘草 紫苏 冬用子 茯苓 各二两

右十二味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服，相去如人行十里久。若有癥结，坚实如石，加鳖甲二两，防葵二两；气上加桑白皮，切，二升，枳实、厚朴各二两，消息气力强弱，进二剂后，隔十日，更服前桔梗破气圆。

治积年患气，发作有时，心腹绞痛，忽然气绝，腹中坚实，医所不治，复谓是蛊方：

槟榔 大者，四七枚 附子 一枚 半夏 一升 柴胡 三两 生姜 八两 橘皮 甘草 桂心 当归 枳实 各二两

右十味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。五日一剂，服三剂，永除根本。

半夏汤：治逆气，心腹满，气上胸胁痛，寒冷心腹痛，呕逆及吐，不下食，忧气结聚方。

半夏 一升 生姜 桂心 各五两 橘皮 四两

右四味，㕮咀，以水七升，煮取三升，分四服，日三夜一，人强者作三服。亦治霍乱后吐逆腹痛。

又方：治逆气，心中烦满，气闷不理，气上方。见呕吐门四味者是。

贝母汤：治上气，咽喉窒塞，矩^③气不得卧，腰背痛，胸满不得食，面色萎黄方。

贝母 一两 生姜 五两 桂心 麻黄 石膏 甘草 各二两 杏仁 三十枚 半夏 五^⑤合

右八味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分为三服，日三。

麻黄汤：治上气，脉浮咳逆，喉中水鸡声，喘息不通，呼吸欲死方。

麻黄 八两 甘草 四两 大枣 三十枚 射干 如博棋子二枚

右四味，㕮咀，以井花水一斗，煮麻黄三沸，去沫，内药，煮取四升，分四服，日三夜一。

奔气汤：治大气上奔，胸膈中诸病，发时迫满，短气不得卧，剧者^⑥便谓欲死，腹中冷湿气，肠鸣，相逐成结气方。

生姜 一斤 半夏 吴茱萸 各一升 桂心 五两 人参 甘草 各三^⑦两

右六味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分四服。御药院方半夏洗 吴茱萸炒 桂 各五钱 人参 甘草 炙 各三钱 右㕮咀，每服抄六钱，水二盏，入生姜十片，煎至六分，去滓温服，不拘时候。是斋医方大治气上奔，胸膈迫塞，及腹中冷湿，肠鸣痞痛。褚日新传。半夏汤浸七遍 吴茱萸汤浸过 桂心 各五钱 人参 甘草 各三两 炙 右件为末，每服三钱，水一大盏，姜五片，煎至六分，去滓，食前温服。

枳实汤：下气，治胸中满闷方。

枳实 三枚 附子 二枚 大枣 十四枚 半夏 五两 人参 甘草 白术 乾姜 厚朴 各二两

右九味，㕮咀，以水七升，煮取二升半，每服八合，日三。

下气治气满腹胀方^⑧：

半夏 一升 生姜 一斤 人参 一两半 橘皮 三两 右四味，㕮咀，以水七升，煮取三升，去滓，分三服，日三。一方无人参，止三味。

① 自：备急千金要方作“白”。

② 七：备急千金要方作“二”。

③ 矩：备急千金要方作“短”。

④ 二：备急千金要方作“三”。

⑤ 五：备急千金要方作“三”。

⑥ 者：备急千金要方作“甚”。

⑦ 三：备急千金要方作“二”。

⑧ 下气治气满腹胀方：备急千金要方作“治气满腹胀下气方”。

治气，两胁满急风冷方：

杏仁 茯苓 防葵 各八分 吴茱萸 橘皮
桂心 防风 泽泻 各五分 白术 射干 芍药
苏子 桔梗 枳实 各六分

右十四味，为末，蜜丸梧子大，酒服十丸，日二，加至三十丸。

治气满闭塞不能食，喘息方：诃梨勒十枚，为末，蜜丸如梧子，食后服三丸，不忌，得利即止。

治上气咳逆方：

苏子一升 五味子五合 麻黄 细辛 紫菀 人参 黄芩 甘草 各二两 桂心 当归 各一两 生姜五两 半夏三两

右十二味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

治气上不得卧，神秘方：是斋医方名神秘汤。

橘皮 生姜 紫苏 人参 五味子 各五两。

一方作桔梗

右五味，㕮咀，以水七升，煮取三升，分三服。医方此下云：指迷方以桑白皮易五味子。

治热发气上冲不得息，欲死不得卧方：

桂心半两 白石英 麦门冬 枳实 白鲜皮 贝母 茯神 槟榔仁 天门冬 各二两半 车前子二两 人参 前胡 橘皮 白薇 杏仁 各一两半 郁李仁 三两 桃仁 五分

右十七味，为末，蜜和丸，如梧子大，以竹叶饮服十丸，日二，加至三十丸。

竹叶饮法：

竹叶 紫苏子 各一²升 紫菀 白前 各二两 百部 甘草 生姜 各三两

右七味，㕮咀，以水八升，煮取三升，温下前丸，药尽更合。

人参汤：安食下气，理胸胁，并治客热方。

人参 麦门冬 乾姜 当归 茯苓 甘草 五味子 黄耆 芍药 枳实 各二³两 桂心 三两 半夏一升 大枣十五枚

右十三味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，每服九合，从旦至晡令尽，皆热服，

慎勿冷。

海藻橘皮丸：下气。治风虚支满，膀胱虚冷，气上冲肺息奔，令咽喉气闷往来方。

海藻 橘皮 白前 各三分 杏仁 茯苓⁴ 芍药 桂心 各五分 苏子五合 枣肉 桑根白皮 昆布 各二两 吴茱萸 人参 白术 葶苈 各一两
右十五味，为末，蜜丸如梧子大，饮服十丸，日二，加至十五丸，以利小便为度。

治气上方：

硝砂 细辛 牛膝 各等分

右三味，末⁵，气发，酒服方寸匕，后三日忌酒，余禁如药法。

治上气方：

上酥一升 独头蒜五颗

右二味，先以酥煎蒜，蒜黄出之，用生姜汁一合，共煎令熟，空腹温服一方寸匕。

治上气呕吐方：

芥子二升，为末，蜜丸，寅时井花水服如梧子七丸，日二。亦可作散，空腹服之，及有⁶酒浸服。并治脐下绞痛。

治劳气方：

小芥子三升，捣末，绢袋盛，酒三斗浸之，密封七日，去滓，温服半升，渐至一升半，得力更合，忌如药法。

治上气三十年不瘥方：

大枣 杏仁 各一百枚 豉一百二十粒 蜀椒二百粒

右四味，先捣杏仁、豉令熟，后内枣、椒，更捣为丸，如枣核大，含⁷，稍稍咽之，日三夜一。

治积年上气不瘥，垂死者方：

蓂苕子熬令色变 熟羊肝薄切，曝乾

右二味，各捣等分，以七月七日神酢

① 二：备急千金要方作“一”。

② 一：备急千金要方作“二”。

③ 二：备急千金要方作“一”。

④ 苓：备急千金要方此下注有“各二分”三字。

⑤ 末：备急千金要方此下有“之”字。

⑥ 有：备急千金要方作“可”。

⑦ 含：备急千金要方此下有“之”字。

拌令相著，夜不食，空腹服二方寸匕，须拾针两食间，以冷浆白粥二匕止之，隔日一服，永瘥。四十日内，得煮饭汁，作芡羹食之，已外一切禁断。圣惠方莨菪子一两，水淘去浮者，水煮令芽出，候乾，炒令黄黑色。熟羊肺一具，晒乾。右件药，捣罗为末，以七月七日神醋拌令相著，夜不食，空腹，以热水调一钱服之。须臾，若觉心闷者，可食白粥五七口止之，隔日服之，永差。

下气方：

生姜五两 小麦一升

右二味，以水七升，煮取一升，顿服。

又方：

大枣二七枚 紫苏茎叶切，一升

右二味，以酒三升，煮取一升半，分再服，水煮亦得。一方加橘皮半两。肘后方无枣，用橘皮。

治气方：

桃皮二斤，去黄者，咬咀，以水五升，煮取三升，每服一升，瘥止。

又方：酒服驴脂二合，日二，瘥止。

又方：黄牛乳二升，煎取一升，和生乳一升，空腹服之，日二。

又方：驴乳，初服三合，三日后，日别五合，后至七合，七日后，至一升。忌葵菜、猪、鱼、油等。

又方：尿，空腹服，百日止，治一切病。

又方：乌牛尿，空腹服，日再，至三升止。

补气虚逆方：

大枣三升 甘皮去脉十具 乾姜二两 乾地黄八两

右四味，治下筛，酒四升，渍枣三宿，漉出枣，取酒为炊汁，将枣内甑中，微火蒸，令枣膏，入釜中酒里，煎酒令余二升许，候甑中枣只留皮核在乃止火，贮器中，将前散及热下搅令调，大略与糖相似，以酒服二合，日再。此方非止补气，亦通治一切短气，

并形体羸瘦甚良。

大补气方：

乾地黄五两 甘草 秦椒各一两 乾姜 昆布 地骨皮^②四两 白术 桂心 人参 厚朴 海藻各三两 羊肾一具，去膏四枚^③ 羊肚一具，治如食法，去膏背

右十三味，治下筛，内羊肚中，合肾缝塞肚口，蒸极熟为度，及热木臼合捣，取肚肾与药为一家，曝乾，更捣为散，酒服方寸匕，日二。

白石英散：明目，利小便，治气及补五劳七伤，无所不治方。

炼成白石英十两 白石英无多少，以锤子碓上细碓，向明选去黑翳色暗黑黄赤者，惟取白净者为佳，捣。绢下之瓷器中，研令极细熟，以生绢袋于铜器中，水飞之，如作粉法。如此三度，研讫，澄之，渐渐去水，水尽，至石英曝得乾，看上有粗恶不净者去之，取中央好者，在下有粗恶者，亦去之，更研堪用者，使熟，白绢袋子盛，著瓷碗中，以瓷碗盖之，于三斗米下蒸之，饭熟讫，出取悬之，使乾，更于瓷器中，研之为成 石斛 茯苓 各六分 泽泻 茯苓 橘皮各一两 菟丝子三兩

右七味，治下筛，总于瓷器中，研令相得，重筛，酒服方寸匕，日二，不得过之。忌猪、鱼、鹅、鸭、蒜、冷、酢、滑。

补伤散：治肺伤，善泄咳，善惊恐，不能动筋，不可远行，膝不可久立，汗出，鼻乾，少气，喜悲，心下急痛，痛引胸中，卧不安席，忽忽喜梦，寒热，小便赤黄，目不远视，唾血方。

天门冬一升 防风 泽泻 人参 阿胶各一两半 栝楼根 前胡 芍药 石膏 乾姜 大豆卷^④二两 紫菀 白薇各一两 桂心 白术各四两 乾地黄 甘草 薯蓣 当归各二两半

右十九味，治下筛，食上酒服方寸匕，日三。

白石英丸：补养肺气方。

① 瘥：备急千金要方此下有“即”字。
② 皮：备急千金要方此下注有“各”字。
③ 枚：备急千金要方作“破”。
④ 卷：备急千金要方此下注有“各”字。

白石英^①□作白石脂 阳起石 磁石 菟丝子
从蓉 乾地黄 各二两半 石斛 栝楼根 白术
五味子 各二^②两 防风 巴戟天 各五分 桂心 人
参 各一两 蛇床子 半两

右十五味，为末，蜜丸如梧子，酒下
十五丸，加至三十丸，日二服。

理气丸：治气不足方。

杏仁 桂心 各一两 乾姜 益智子 各二两

右四味，为末，蜜丸如梧子，未食服
三丸，以知为度。

治冷气短气方：

蜀椒五两，绢袋盛，酒一斗，浸二七日
服之，任意多少。圣惠方治虚冷短气方：
右以川椒三两，去目及闭口者，以生绢袋盛，
用无灰酒五升，浸经二日后，随性饮之。

治读诵劳极，疲乏困顿方：

酥 油 糖 酒 白蜜 各二升

右五味，合于铜器中，微火煎二十沸，
下之为^③准，七日七夜，服令尽，宜慎生冷。

又方：

人参 甘草 茯苓 当归 各二^④两 地骨
皮 芍药 芍药 乾地黄 黄耆 各三两 大枣
二十枚

右十味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，
分三服。一方用桂心三两。

治卒短气方：

捣韭汁，服一升立瘥。肘后方治卒上气，喘
息便欲绝。

治乏气方：

生姜 枸杞叶 各二两

右二味，㕮咀，以水三升，煮取一升，
顿服。圣惠方治卒短气方：枸杞叶一两
生姜一两，切 右件药，以水二大盏，煎至一
大盏，去滓，不计时候，分温二服。

治少年房多短气方：

豉 七合 梔子 二七枚

右二味，以水二升，煮豉取一升半，去
豉，内梔子，煮取八合，服半升，不瘥更服。

千金月令

主冷热气疾，癥癖结聚，疝气，七宣丸
方：

大黄 十五两 枳壳 去穰子，炒了秤 柴胡 河梨
勒皮 各三两 槟榔仁 六两 青木香 五两

右捣筛，蜜丸，初服二十丸，加至四十
丸。疾在下，空腹服；在上，食上服，酒饮
下并得。

主冷气不下食，青木香丸方：

大黄 十六分 槟榔 十分 枳壳 去穰秤 芍药
人参 各五分 桂 四分 青木香 七分

右捣筛，蜜丸，空腹服二十丸，酒下，
日再服。

主结气方：

白术 枳壳 炒

右等分，捣筛，蜜丸如梧子大，空腹饮
下二十五丸。

主常气方：

右取河梨勒二枚，卫生易简方三枚。以湿纸裹
煨，待纸乾，即剥去核，细嚼，以生乳一升
下之，日三服。

主一切气，宿食不消方：

右取河梨勒一枚，入夜含之，至明嚼咽，
其皮核即须弃之。

主卒上气，喘息方：

桑根白皮切，三升 生姜切，半斤 吴茱萸 半升
右以酒五升，煮三沸，去滓，顿服之。

金石凌：主气疾，金石发动疮肿等方。

金 四两 青木香 犀角屑 升麻 沉香
各三两 芒消 石膏 寒水石 各一斤

右以水三斗，煮金取汁一斗，去金，内

① 英：此下注文脱字，备急千金要方作“一”。

② 二：备急千金要方作“一”。

③ 为：备急千金要方无此字。

④ 二：备急千金要方作“一”。

青木香等，煮取四升，去滓，重汤煎，待膜起，匙抄著纸上阴乾，以不津器盛，密封之，温疾黄疸，和水服一匙匕即差。

治肺调气丸方：

白槟榔 郁李仁 去皮尖，别研 肉桂 羌活 芎藭 青木香 已上各一两 大黄 半两

右锉，焙，细杵为散，用蜜为丸，如桐

子大，每日食后熟水下三十丸。忌生冷油腻。

补肺丸：

乾地黄 一斤，汤净洗 杏仁 半斤，汤去皮尖

右细切，以木臼中，先杵地黄，后入杏仁同杵，令匀，急手丸如桐子大，每日食后熟水下三十丸。忌萝卜、莲、藕、贝母、白药、毛米粥。

诸气门二

圣惠方

治上气喘急诸方

夫肺者，通行藏腑之气，以荣华于经络也。若肺虚不足，为邪所乘，则气道不利，诸藏之气，上冲胸中，壅滞不通，故令上气喘急也。

治上气喘急，不得睡卧，宜服杏仁散方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉 紫苏子一两，微炒 麻黄一两，去根节 天门冬一两，去心 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 五味子三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气，厥逆喘急，呼吸欲绝，宜服此方：

麻黄四两，去根节 甘草二两，炙微赤 射干二两

右件药，都细锉，和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，枣五枚，煎至三分，去滓，不计时候，温服。

治上气，喘急不止，马兜铃散方：

马兜铃一两 人参一两，去芦头 贝母一两，煨微黄 甘草一两，炙微赤，锉^② 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 麻黄一两，去根节 五味子一两 葳灵仙一两 桑根白皮一两，锉 款冬花一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 皂荚一两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子

右件药，捣筛为散，每服五钱，用淡浆水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气喘促，润肺通胸膈，紫苏散方：

紫苏茎叶一两 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮一两，锉 五味子一两 赤茯苓一两 大腹子一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气喘急，发即坐卧不安方：

紫苏子三两，微炒 桔梗二两，去芦头 桂心二^③两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气喘急，胸中满闷，咽喉不利，杏仁散方：

杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心三分 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参半两，去芦头 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 麻黄三分，去根节 赤茯苓半两 胡麻半两 白前二^④分 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服，用鲤鱼肉五两，生姜半两，切碎，先以水二大盏，煮至一盞，去滓，下散五钱，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气喘促，时有咳嗽，宜服此方：

麻黄二两，去根节 百合一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

① 三：太平圣惠方作“五”。

② 炙微赤锉：太平圣惠方无此四字。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

甘草一两，炙微赤，锉 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

芥子二两 百合二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以新汲水下七丸。

治久上气诸方

夫肺主于气，通于呼吸，而气之行，循环表里，流注经络也。若藏腑虚弱，风冷之气相并，上攻于肺，肺气不足，邪之所乘，积蓄日久，不能宣通，则胸中气逆，喘息不利，此是久上气之候也。

治久上气喘急，坐卧不得，麻黄散方：

麻黄一两，去根节 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓一两 桑根白皮一两，锉 紫苏茎叶一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治久上气，胸中痰滞妨闷，不能饮食，宜服杏仁散方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 麻黄一两，去根节 柴胡一两，去苗 木香二^①两 半夏三分，汤洗七遍，去滑 人参三分，去芦头 五味子一两 大腹皮三分，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治久上气，心膈不利，吃食全微，咳嗽不止，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 桂心半两 紫苏茎叶三分 陈

橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 诃梨勒皮三分 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 细辛半两 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒 人参三分，去芦头 紫苑三分，洗去苗土 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治久上气，心腹虚冷，胸满不食，时复呕沫，胡椒丸方：

胡椒一两 萆薢一两 乾姜三分，炮裂，锉 白术一两 桂心三分 诃梨勒皮三分 人参三分，去芦头 款冬花半两 紫苑一两，洗去苗土 甘草一两，炙微赤，锉 赤茯苓^②□两 橘陈^③皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以姜橘汤下三十丸，日三四服。

治久上气，痰唾，气壅喘闷，旋复花丸方：

旋复花一两 皂荚一两，去黑皮，涂酥，炙微黄，去子 川大黄一两半，锉碎，微炒 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下二十丸。

治久上气，时唾痰涎，不得眠卧方：

长大皂荚一挺，去黑皮，涂酥，炙微黄焦，去子

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，煮枣粥饮下五丸。

治久上气不差方：

大枣五十枚，煮熟，去皮核 豉一百二十粒 杏仁一百二十枚，汤浸，去皮尖双仁 川椒二百粒，去目及闭口者，微炒去汗，捣罗为末

右件药，都捣熟为丸，如莲子大，不计

① 二：太平圣惠方作“半”。

② 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 橘陈：太平圣惠方作“陈橘”。

时候，以绵裹一丸，含咽津。

治久上气不止，累疗不差方：

猪胰三具，切 枣五十枚，切 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，都以酒五升，浸三五日，每服，暖一小盏，日三服。

治卒上气诸方

夫肺主于气，若肺气虚实不调，或暴为风邪所乘，则肺藏不利，经络否涩，气不宣和，则卒上气也。又因有所怒，则卒逆气上冲，甚则变呕血，为气血俱伤也。

治卒上气，喘急，气奔欲绝，麻黄散方：

麻黄二两，去根节 甘草一两，炙微赤，铤 桂心一两 马兜铃一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 细辛一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治卒上气，奔喘，五味子散方：

五味子一两 麻黄二两，去根节 甘草一两，炙微赤，铤 细辛一两 贝母一两，煨微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治卒上气，胸中不利，痰逆，青橘皮散方：

青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，铤 诃梨勒皮一两 紫苏茎叶二两 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治卒上气，心胸壅闷，头痛，细辛散方：

细辛半两 甘草半两，炙微赤，铤 五味子一两 人参一两，去芦头 桂心三分 半夏一两，汤洗七遍，去滑 麻黄二两，去根节 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 前胡三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治卒上气喘急方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 人参二两，去芦头 陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 甘草一两，炙微赤，铤 淡竹枝梢二七茎长一握

右件药，捣筛为散，分为十服，每服以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治卒上气，喘急腹痛方：

乾姜一两，炮裂，铤 五味子一两 木香^①一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以暖酒调下二钱。

又方：

灯心半^②两 木通半^③两 陈橘皮半^④两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，细铤，以水二大盏，煎至一大盏，去滓，下牛酥一分，时时温服一合。

治上气胸满诸方

夫上气胸满者，由肺藏气实，上焦壅滞，荣卫否涩，气不宣通也。肺为华盖，居于膈上，主通行于诸藏之气，若为邪所乘，则肺壅胀，气逆不顺，故令上气胸满也。

治上气肺壅胀，胸中满闷，喘急不利，宜服大腹皮散方：

大腹皮一两，铤 紫苏子一两，微炒 前胡一两，去芦头 诃梨勒皮一两半 五味子一两 赤茯苓一两 槟榔半两 甘草半两，炙微赤，铤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气，肺实热，胸满烦闷，呼吸气促，喉咽不利，宜服桔梗散方：

桔梗半两，去芦头 射干一两 麦门冬一两，去心 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 杏仁一两，汤浸，

① 香：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”

② 半：太平圣惠方作“一”。

③ 半：太平圣惠方作“一”。

④ 半：太平圣惠方作“一”。

去皮尖双仁，麸炒微黄 麻黄一两，去根节 赤茯苓三分
前胡二分，去芦头 木通三分，锉 大腹皮三分，锉 甘
草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气，肺壅胸满，喘息不利，青橘皮散方：

青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 半夏一两，汤洗七遍，去滑 紫苏子一两，微炒 五味子一两 杏仁一分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气，心胸满塞，不下食，桑根白皮散方：

桑根白皮一两，锉 大腹皮一两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘草三分，炙微赤，锉 桂心三分 赤茯苓一两 木通一两，锉 紫苏子二两，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气，胸心满塞，不下食，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 前胡一两，去芦头 紫苏子一两，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气，胸满，咽喉噎塞，心神烦闷，大小便不利，宜服大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒 海藻一两，洗去咸味 川朴消一两 昆布一两，洗去咸味 苦瓠子仁一两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 木通一两，锉 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以生姜汤下三十丸，日

三服。

治上气，胸中满闷，大便不利，宜服槟榔丸方：

槟榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 郁李仁一两，汤浸，去皮微炒 木通一两，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以生姜汤下三十丸，日三四服。

治上气不得睡卧诸方

夫藏腑之气，皆上注于肺，肺主于气也。若阴阳不调，肺气虚弱，邪之所攻，则肺胀气逆，胸中否塞，呼吸不利，气奔喘急，不得暂息，故令不得睡卧也。

治上气，咽喉窒塞，短气，不得睡卧，腰背强痛，四肢烦疼，腹满不能食，诃梨勒皮散方：

诃梨勒皮一两 槟榔三分 桑根白皮一两，锉 赤茯苓一两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 麻黄一两，去根节 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 紫苑三分，洗去苗土 半夏三分，汤洗七遍，去滑 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气，胸中满塞，不得喘息，枳实散方：

枳实半两，麸炒微黄 款冬花三分 赤茯苓三分 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 人参三分，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 麻黄一两，去根节 桂心三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气喘促，不得睡卧，宜服五味子散方：

① 分：太平圣惠方作“两”。

五味子三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 紫苑一两，洗去苗土 贝母二①分，煨微黄 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 麻黄一两，去根节 麦门冬三分，去心 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓三分 柴胡三分，去苗

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气，睡卧不得，攀物而坐，唾血，不能食饮，宜服紫苏子散方：

紫苏子一两，微炒 桑根白皮一两，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 紫苑一两，洗去苗土 人参三分，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 麻黄一两，去根节 五味子三分 乾姜半两，炮裂，锉 细辛三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心半两 款冬花半两 射干半两 天门冬三分，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气喘急，不得睡卧，腹胁有积气，宜服此方：

杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓一两 木香一两 鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襕

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，灯心一大束，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气，不得睡卧，短气方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 人参一两，去芦头 五味子一两 紫苏茎叶一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，生姜半分，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治上气喘急，睡卧不得，咳嗽，涎唾不止方：

麻黄一两，去根节 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓一两 陈橘皮一两②，汤浸，去白瓢，焙 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 桑根白皮一两，锉 紫苏茎叶一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气胸满，昼夜不得眠卧，困笃，钟乳丸方：

钟乳粉二两 乾姜一两，炮裂，锉③ 款冬花半两 细辛半两 桑根白皮一两，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 贝母三分，煨微黄 附子三分，炮裂，去皮脐 芎藭半两 紫苑一两，洗去苗土 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治上气喉中作水鸡声诸方

夫肺主于气，若藏腑不和，肺气虚弱，风冷之气所乘，则胸满肺胀，胀则肺管不利，不利则气道壅涩，壅涩④则喘息不调，故令喉中作水鸡声也。

治上气，喉中作水鸡声，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 紫苑一两，洗去苗土 射干一两 款冬花一两 细辛三分 五味子三分 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治上气肺壅，喘息不利，咽喉作水鸡声，宜服款冬花散方：

款冬花三分 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 紫苑三分，洗去苗土 木通一两，锉 桔梗一两，去芦头 马兜铃三分 赤茯苓三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气，不得喘息，喉中作水鸡声方：

桂心半两 赤茯苓一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 细辛半两 麻黄二两，去根节 五味子一两

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 一两：太平圣惠方作“三分”。

③ 裂锉：太平圣惠方无此二字。

④ 壅涩：太平圣惠方无此二字。

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气喘急，喉中作水鸡声，无问年月远近方：

肥皂荚^{五挺} 酥^{二两}

右件皂荚刮去黑皮，旋旋涂酥，以慢火炙令酥尽，候焦黄，去子，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以粥饮下七丸。

又方：

腊月猪尾^{烧为灰}

右件药，细研，每服以温水调下二钱，日三四服。

治上气呕吐诸方

夫肺主于气，肺为邪所乘则上气，此为膈内有热，胃间有寒；寒从胃上乘于肺，与膈内热相搏，故乍寒乍热而上气，上气动于胃，胃气逆，故令呕吐也。

治上气，心胸痰壅，喘促呕吐，诃梨勒散方：

诃梨勒皮^① 一两 半夏^{三分}，汤洗七遍，去滑 赤茯苓^{一两} 陈橘皮^{一两}，汤浸，去白瓢，焙 甘草^{半两}，炙微赤，锉 人参^{三分}，去芦头 前胡^{一两}，去芦头 杏仁^{一两半}，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白术^② 一两 槟榔^{一两} 紫苏茎叶^{一两}

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气呕吐，不能下食，半夏散方：

半夏^{三分}，汤洗七遍，去滑 白术^{半两} 人参^{一两}，去芦头 桂心^{半两} 甘草^{半两}，炙微赤，锉 陈橘皮^{半两}，汤浸，去白瓢，焙 厚朴^{二两}，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治上气呕吐，胸胁满闷，不思饮食，心

神虚烦，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓^{一两} 陈橘皮^{三分}，汤浸，去白瓢，焙 诃梨勒皮^③ 一分 麦门冬^{半两}，去心 白术^{一两} 甘草^{一分}，炙微赤，锉 半夏^{半两}，汤洗七遍，去滑 杏仁^{一两}，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气呕吐，心胸满闷痰滞，不能饮食，枇杷叶散方：

枇杷叶^{一两}，拭去毛，炙微黄 槟榔^{一两} 赤茯苓^{一两} 高良姜^{半两} 陈橘皮^{一两}，汤浸，去白瓢，焙 前胡^{一两}，去芦头 细辛^{三分} 甘草^{半两}，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治上气呕吐，不能下食，橘皮散方：

陈橘皮^{二两}，汤浸，去白瓢，焙 紫苏子^{一两}，微炒 人参^{一两}，去芦头 赤茯苓^{一两} 柴胡^{一两}，去苗 杏仁^{一两}，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气，胃中烦热，痰壅吐逆，不能下食，宜服人参散方：

人参^{二两}，去芦头 麦门冬^{一两}，去心 陈橘皮^{一两}，汤浸，去白瓢，焙 黄耆^{一两}，锉 紫苏茎叶^{一两} 赤茯苓^{一两} 枇杷叶^{一两}，拭去毛，炙微赤 诃梨勒皮^{一两半} 甘草^{半两}，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治上气，胃中不和，呕吐，不能下食，虚弱无力，宜服白术丸方：

白术^④ 一两 五味子^{一两} 陈橘皮^{半两}，汤浸，去白瓢，焙 人参^{一两}，去芦头 桂心^{一两} 白茯苓^{一两}

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 术：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 术：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

两 沉香一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟
紫苏子一两，微炒 草豆蔻一两，去皮 枳实半两，麸
炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下三十
丸。

治上气腹胀满诸方

夫上气腹胀满者，由藏腑虚弱，阴阳不
调，阳气外虚，阴气内积，风冷之气，在于
腹藏，伏留不散，攻于脾肺，脾肺既虚，为
邪所乘，则经络壅滞，气道^①不通，故令上
气腹胀满也。

治上气腹胀满，上焦壅滞，宜服大腹皮
散方：

大腹皮一两，锉 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 桑
根白皮一两，锉 桔梗一两，去芦头 赤茯苓一两
桂心一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 杏仁一两，汤浸，
去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去
滓，不计时候，温服。

治上气腹胀满，不下食，宜服赤茯苓散
方：

赤茯苓一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微
黄 人参三分，去芦头 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙^②
紫苏茎叶三分 桂心半两 白术三分 槟榔一两
枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候，温服。

治上气腹胀满，坐卧不得，少思饮食，
前胡散方：

前胡一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 人
参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔
一两 紫苏茎叶一两 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 甘
草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去

滓，温服，日三四服。

治上气腹满，烦闷，不欲饮食，木香散方：

木香三分 人参三分，去芦头 半夏半两，汤洗七
遍，去滑 赤茯苓三分 甘草半两，炙微赤，锉 槟榔
三分 桑根白皮半两，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，
焙 桂心半两 枳实半两，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去
滓，温服，日三四服。

治上气腹胀满，不能下食，宜服半夏散
方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 陈橘
皮三分，汤浸，去白瓢，焙 人参三分，去芦头 前胡三
分，去芦头 紫苏茎叶一两 木通半两，锉 木香半
两 白术^③ 枳壳三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去
滓，不计时候，温服。

治上气腹胀满，宜服此方：

枳实一两，麸炒微黄 桂心一两 槟榔一两

右件药，捣细罗为散，每服以生姜汤调
下二钱，日三四服。

治上气腹胀满，不下食方：

桑根白皮三两，锉 吴茱萸一两，汤浸七遍，微炒
白术二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以酒一
中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温温
频服之。

治上气咳逆诸方

夫上气咳逆者，由肺藏虚弱，感于风寒，
而成咳逆也。咳则气聚于肺，则令肺胀，心
胸烦闷，是为咳逆也。此皆邪气与正气相搏，
正气不得宣通，但逆行于咽喉之间，邪气动
作，则气逆不顺，奔上胸膈，故谓之上气咳
逆也。

① 道：太平圣惠方作“逆”。

② 去白瓢焙：太平圣惠方无此四字。

③ 术：此下注文脱字，太平圣惠方作“三分”。

治上气咳逆，支满喘嗽，气结胸中，心
烦不利，宜服芫花散方：

芫花半两，醋拌，炒令乾 桂心三分 乾姜半两，
炮裂，锤 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 细辛半两
前胡三分，去芦头 赤茯苓一两 诃梨勒皮三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一
中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，
日三四服。

治上气咳逆，喉中不利，人参散方：

人参一两，去芦头 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙
紫苑一两，洗去苗土 赤茯苓一两 款冬花三分 射
干一两 细辛三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒
微黄 菖蒲三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候，温服。

治上气咳逆，胸满多唾，宜服川椒丸方：

川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 人参一两，去
芦头 款冬花三分 赤茯苓一两 乾姜半两，炮裂，
锤 桂心一两 紫苑三分，洗去苗土 附子半两，炮裂，
去皮脐 五味子三分 白术半两 杏仁三分，汤浸，去
皮尖双仁，麸炒微黄 菖蒲三分 细辛三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，
丸如梧桐子大，每服以温生姜汤下三十丸，
日三四服。

治上气咳逆，心胸烦闷，小便不利，宜
服麦门冬丸方：

麦门冬一两半，去心，焙 昆布三分，洗去咸味 乾
姜半两，炮裂，锤 细辛半两 川椒半两，去目及闭口者，
微炒去汗 海蛤一两，细研 桂心半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以温生姜汤下三
十丸。

治上气咳逆，腹中坚痞，往来寒热，令
人羸瘦，不能饮食，或时下利，腹中疼痛，
桂心丸方：

桂心一两 川椒三两，去目及闭口者，微炒去汗 甘
草三分，炙微赤，锤 当归三分 半夏三分，汤洗七遍，
去滑 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，不计时候，以生姜橘皮汤下
三十丸。

治上气咳逆，多唾食少，宜服乾姜丸方：

乾姜半两，炮裂，锤 桂心半两 柑子皮三分，
汤浸，去白瓢 细辛半两 甘草半两，炙微赤，锤 款
冬花三分 紫苑^①三分，洗去苗土 附子三分，炮裂，
去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，
丸如梧桐子大，每服，不计时候，以姜枣汤
下三十丸。

治上气喘急身面浮肿诸方

夫肺主于气，候于身之皮毛，而气之行，
循环藏腑，流通经络。若为风邪所乘，则肤
腠闭塞，劳^②卫壅涩，津液相并，不得泄越，
故令上气而身面浮肿也。

治上气喘急，胸中满闷，身面浮肿，宜
服葶苈散方：

甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 枳壳三分，麸炒微黄，
去瓢 赤茯苓一两 桑根白皮一两，锤 汉防己半
两 陈陈^③皮^④二分，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，
炙微赤，锤

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一
大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去
滓，不计时候，温服。

治上气，发即不得眠卧，心腹胀满，喘
急不能食，身面浮肿，宜服紫苑散方：

紫苑一两，洗去苗土 麻黄一两，去根节 贝母三
分，煨微黄 大腹皮^⑤一分，锤 杏仁三分，汤浸，去皮
尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓一两 桑根白皮一两，锤
猪苓一两，去黑皮 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计
时候，温服。

① 蕤：太平圣惠方作“苑”。

② 劳：太平圣惠方作“荣”。

③ 陈：太平圣惠方作“橘”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

治上气喘急，或多^①心腹气滞，身面浮肿，吃食减少，宜服陈橘皮丸方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 猪苓二^②两，去黑皮 紫菀一两，洗去苗土 桂心一两 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 桑根白皮二两，锉 人参一两，去芦头 麻黄一两，去根节 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温粥饮下三十丸。

治上气喘急，肺热咳嗽，不得坐卧，身面浮肿，不下饮食，宜服猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 汉防己三分 百合一两^③ 紫菀一两，洗去苗土 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓一两 天门冬一两半，去心，焙 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桑根白皮一两，锉 郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓一两 桑根白皮一两，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 牵牛子一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治上气喘急，身面浮肿，不得眠卧，积年不差方：

皂荚二两，刮去黑皮，涂酥，炙微黄焦，去子 桑根白皮一两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研如膏 汉防己一两 甜葶苈二两，隔纸炒令紫色，别捣如泥

右件药，捣罗为末，研入杏仁、葶苈，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥下三十丸。

治上气喘急，遍身浮肿，宜服此方：

甜葶苈一升，隔纸炒令紫色

右件药，捣令极细，用生绢袋盛，以清酒五升，浸三五日后，每服，抄一匙，用粥

饮调下，日三四服。

治七气诸方

夫七气者，为寒气、热气、恚气、怒气、忧气、喜气、愁气。凡此七气，积聚坚牢，大如杯盘，在心下腹中，疼痛欲死，不能饮食，时来时去，每发极甚，如有祸祟，此皆七气所生也。寒气，则呕吐恶心；热气，则恍惚眩乱；怒气，则上焦热痛不可忍，热^④上抢心，短气欲死，不得气息；恚气，则积在心下，不得饮食；喜气即不可疾行，不能久立；忧气，则不可剧作，卧不安席；愁气，则喜忘不安，故名七气也。

治忧恚寒热喜怒，及饮食阻隔，内伤五藏，气攻上不能还下，心中悸动不安，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 赤芍药一两 木香一两 桂心一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 前胡一两，去芦头 白术一两 诃梨勒皮一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 熟乾乾^⑤黄一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前稍热服。

治七气，藏腑虚冷，心胸气上，劳乏不能饮食，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 白术一两 桂心一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 附子一两，炮裂，去皮脐 沉香一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前稍热服。

治七气，心腹积聚，结块如杯，呕吐，寒热，胸心中短气，不能下食，宜服木香散方：

① 多：太平圣惠方无此字。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 两：太平圣惠方作“合”。

④ 热：太平圣惠方作“极”。

⑤ 乾：太平圣惠方作“地”。

木香一两 桂心一两 人参一两，去芦头 细辛半两 诃梨勒皮半两 乾姜半两，炮裂，锉 白术半两 甘草一分^①，炙微赤，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 鳖甲一两半，涂醋，炙令^②黄，去裙襕 吴茱萸半两，汤浸^③遍，焙乾，微炒 青橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 京三棱三分 槟榔半两 赤茯苓三分 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 当归三分 茴香子半两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前稍热服。

治寒热恚怒喜忧愁等七气，积聚不散，在于心腹，结块如杯，胸中气隔，吐逆不能下食，腹肋疼痛，喜忘不安，呼吸短气，四肢不举，宜服乌头丸方：

川乌头一两半，炮裂，去皮脐 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心三分 前胡三分，去芦头 人参一两，去芦头 芎藭三分 防葵一两 甘遂^④□两，煨微黄 菖蒲三分 川大黄一两半，锉碎，微炒 柴^⑤菹三分，洗去苗土 赤茯苓三分 乾姜三分，炮裂，锉 石膏三分，细研，水飞过 半夏三分，汤洗七遍，去滑 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 细辛三分 桔梗三分，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下五丸，渐加至十丸，常以通利为度。

治七气，积聚坚牢，心腹胀痛，宜服大黄丸方：

川大黄二^⑥两，锉碎，微炒 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 人参三分，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 桔梗三分，去芦头 菖蒲三分 柴胡三分，去苗 赤茯苓三分 芎藭三分 桂心三分 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 木香三分 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 乾姜三分，炮裂，锉 细辛三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十丸，渐加至二十丸为度。

治短气诸方

夫平人无寒热，短气不足以息者，盖由

体实，实则气盛，盛则气逆不通，故短气也。又肺虚则气不足，亦令短气，则其人气微，常^⑦如少气，故呼吸不利。诊其脉，尺寸俱微，血气不足，其人短气；寸口脉沉，胸中短气；脉前小后大，则胸满短气；脉洪大者，亦短气也。

治肺实，胸中短气，上焦壅滞，不思饮食，宜服五味子散方：

五味子一两 木香半两 诃梨勒皮一两 甘草半两，炙微赤，锉 前胡一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桂心三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治气虚，胸膈中寒热，短气不足，紫苏散方：

紫苏茎叶二两 五味子一两 甘草三分，炙微赤，锉 前胡一两，去芦头 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 桂心三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，温服，日三服。

治肺气实，上焦烦热，短气胸满，呼吸不利，宜服木通丸方：

木通一两，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 紫苏茎叶一两 柴胡一两，去苗 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 五味子一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺热短气，呼吸不利，麦门冬散方：

麦门冬一两半，去心 半夏三分，汤洗七遍，去滑 人参一两半，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 前胡一两，去芦头 五味子一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 令：太平圣惠方作“微”。

③ 浸：太平圣惠方此下有“七”字。

④ 遂：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 柴：太平圣惠方作“紫”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

⑦ 常：太平圣惠方作“有”。

中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺虚寒，胸中否塞，短气不足，少思饮食，宜服白术丸方：

白术^①一两 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桔梗三分，去芦头 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 细辛三分 贝母三分，煨微黄 乾姜半两，炮裂，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草三分，炙微赤，锉 桂心三分 诃梨勒皮一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以姜枣汤下二十丸。

治卒短气方：

紫苏茎叶二两 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 右件药，细锉，以水二大盞，入枣七枚，煎至一大盞，去滓，不计时候，分温二^②服。

治逆气诸方

夫怒则气逆，甚则呕血，又有因食而气逆上者。凡人有逆气不得卧，而息无^{巢氏病源}作有。音声者；有起居如故，而息有音声者；有能行而喘者；有不能行而喘者；有不能卧，卧而喘者，皆有所起。其不得卧而息有音声者，是阳明之逆。足三阳者下行，今逆而上行，故息有音声。阳明者，胃之脉也。胃者，六腑之海，其气亦下行，阳明气逆不顺，故不得卧。夫胃气不和，则卧不安，此之谓也。起居如故而息有音声者，此肺之络逆，络脉之气，不得随经上下，故留经而不行，此络脉之疾也。人起居如故，而息有音声，不得卧，卧则喘者，是水气之客于肺。夫水者，循津液而流，肾者水藏，主津液，津液不顺，故卧而喘也。诊其^{巢源}有趺阳二字。脉太过，则令人逆气，背痛温温然；寸口脉伏，胸中有逆气；关上脉细，其人逆气，腹中痛满也。

治藏腑虚寒，逆气上攻，胸膈痞塞，吐逆，腹胁胀满，气不得息，四肢不利，宜服诃梨勒^③散方：

诃梨勒皮一两 木香半两 陈橘皮一两，汤浸，

去白瓢，焙 槟榔半两 附子半两，炮裂，去皮脐 草豆蔻三分，去皮 白术半两 当归半两 甘草半两，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉 枳实三分，麸炒微黄 半夏半两，汤洗七遍，去滑 人参三分，去芦头 赤茯苓三分 桂心三分 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，稍热服之，日三四服。

治气实，胸中逆满，否塞不能食，呼吸短气，宜服槟榔散方：

槟榔一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 前胡一两，去芦头 附子半两，炮制^④，去皮脐 细辛半两 赤茯苓一两 桂心一两 紫苏茎叶一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治逆气，心腹满急，呕吐不下食，腹胁疼痛，皆因藏腑久冷，或忧恚结聚所成疾，宜服枳实散方：

枳实一两，麸炒微黄 半夏一两，汤洗七遍，去滑 桂心一两 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 木香三分 诃梨勒皮一两 当归三分 人参三分，去芦头 白术三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治气上奔，胸中逆满，喘息短气，不得安卧，腹中冷气，肠鸣相逐，宜服半夏散方：

半夏二两，汤洗七遍，去滑 吴茱萸^⑤半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心一两 人参一两，去芦头 白术一两 当归一两 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 枳实半两，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

① 一：太平圣惠方作“二”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 勒：太平圣惠方此下有“皮”字。
④ 制：太平圣惠方作“裂”。
⑤ 茱萸：太平圣惠方作“茱萸”。

候，温服。

治逆气，胸中痞塞，呼吸短气，腹内虚寒，食即呕逆，羸瘦不足，宜服诃梨勒丸方：

诃梨勒皮一两 沉香一两 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 五味子一两 白术一两 草豆蔻一两，去皮 人参一两，去芦头 当归一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 乾姜半两，炮裂，锉 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

治逆气，胸中否满，不能喘息，藏腑虚寒，心膈坚痞，痰饮留滞，宿食不消，桔梗散^②方：

桔梗一两，去芦头 胡椒三分 荜茇三分 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 川乌头半两，炮裂，去皮脐 人参三分，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉 桂心三分 细辛三分 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 附子三分，炮裂，去皮脐 前胡三分，去芦头 甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 白术三分 防葵三分 槟榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下三^③十丸，日三服。

治因食热及饮冷水上气诸方

治因食热及饮冷水，上气□□，不下

食，陈橘皮散方：

陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 泽泻半两 赤茯苓半两 人参三分，去芦头 白术三分 半夏半两，汤洗七遍，去滑 桂心三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 细辛三分 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，生姜半分，煎至五分，去滓，稍热频服。

治走马奔喘，便饮冷水，因得上气发热，宜服此方：

竹叶五十片 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，以水一大盏，煮取六分，去滓，分为二服，温温相次服之。

治因食热及饮冷水过多，上气胸满方：

吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 泽泻三分 白术三分 赤茯苓三分 木香半两 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服以温生姜汤下三^⑤十丸，日三四服。

治因食热饱及饮冷水过多，上攻肺藏，喘急不已，宜服此方：

巴豆一分，去皮研，纸裹压去油 乾姜一两，炮裂，锉 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以温水下十丸，得吐利愈。

和剂局方

一切气^⑥

苏合香圆：疗传尸骨蒸，殓殍肺痿，疰忤鬼气，卒心痛，霍乱吐利，时气鬼魅瘴疟，赤白暴利，瘀血月闭，痲痹丁肿，惊痫，鬼忤中人，小儿吐乳，大人狐狸等疾。易简方，简易方同。得效方治气中，虽不见方书所载，然暴喜伤阳，暴怒伤阴，忧愁不意^⑦，气多厥逆，往往多得此疾，便觉涎壅，牙关紧急，

若作中风用药，非惟不相当，多能死人。昔有一妇人，因忧戚中忽然气厥，牙噤涎潮，里医作中风用药，以大通利药下之，大泄数行，一夕而卒，可不戒之。如遇此证，急化

① 腑：太平圣惠方作“腹”。

② 散：太平圣惠方作“丸”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 气：此下脱字，太平圣惠方作“胸满”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 一切气：太平惠民和剂局方作“治一切气”。

⑦ 意：世医得效方作“已”。

苏合香圆四、五粒，灌之便醒，然后随其调理，无不痊愈。医方大成专能顺气化痰，并治传尸骨蒸，诸项劳瘵，卒暴心痛，鬼魅瘴疟，赤白下痢，小儿惊搐等证，并宜服之。

苏合香油入安息香膏内 薰陆香别研 龙脑研
各一两 袖珍方各二两 青木香 白术 白檀香 丁香
香筒易方不见火 朱砂研，水飞 沉香 香附子炒，
去毛 乌犀^①镑屑 草拔 安息香别为末，用无灰酒一升，
熬膏 麝香研 易筒方一两 诃梨勒^②煨，取皮。各二
两 得效方、大成已上各一两

右为细末，入研药匀，用安息香膏并炼白蜜和剂，每服旋圆^③梧桐子大，早朝取并花水，温冷任意，化服四圆，老人小儿服一圆，温酒化服亦得，并空心服。易筒方每服一大圆，沸汤少许化开，乘热呷服，能饮者，以热酒少许调之。筒易方每一圆鸡头子大，沸汤化下。大成圆如梧桐子，空心，用温水化下四圆，酒服亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。用蜡纸裹一圆，如弹子大，绯绢袋盛，当心带之，一切邪神不敢近。去龙脑，名麝香苏合香圆，治一切冷气，胸膈噎塞，肠中虚鸣，宿饮不消，余证并同。筒易方又云：卒中昏不知人，霍乱不透，心腹撮痛，鬼疟客忤，癰痼惊怖，癰扑伤损，气晕欲绝，凡是仓卒之患，悉皆治之。如口噤不能开者，抉开口灌之，如灌不下，搐鼻即苏。易筒方云：如灌不下，则用三生饮中治法，搐鼻令苏，然后进药。此药随身，不可暂阙，辟诸恶气，并御山岚瘴气，无以逾此。若吊丧问病，尤不可无。市肆所贖，多用脑子，当于火上辟^④易筒方作焙。去，能饮酒，以酒调服。若用心过度，夜睡不稳，人参汤化服，易筒方云：临卧以酒调服。其功不在妙香散、宁志膏之下。仓卒求人参不得，只白汤亦佳。此药安血气，却外邪，凡病自内作，不晓其名者，服此往往得效。兼治气症、气脉、气逆、气不和，吐利，荣卫阻隔，尤有神效。应诸证暴亡之疾，用之最捷。易筒方云：最捷若有神助。伤寒日久，形证危恶，但心头尚暖，药下即渐苏省。大泻气欲脱，目视天地皆转，神思已不理，诸药不效，服此两弹圆

许，神气即轻爽，泻亦自止，妙不可言。有人呕血甚久，遂奄奄而绝，羸败之甚，手足尽冷，鼻息欲绝，计无从出，惟研苏合香圆灌之，凡尽半两即苏。

安息香圆：治一切气冷^⑤，心腹疼痛，胸膈噎塞，胁肋膨胀，心下坚痞，腹中虚鸣，嘔逆恶心，噫气吞酸，胃中冷逆，呕吐不止，宿饮不消，胸膈刺痛，时吐清水，可^⑥思饮食，并皆治之。

安息香酒半盏，化去砂石，入炼蜜中 舶上茴香微炒 草澄茄 蓬莪茂 荆三棱 本炮 硃砂用好酒半盏，化去石，入蜜中 槟榔炮 香附子去毛秤 芍药各半两^⑦ 白茯苓 肉豆蔻 一本去壳 缩砂仁 益智子去皮 五味子微炒 白豆蔻去皮 川芎 乾姜炮，去皮 舶上丁香皮 巴戟去心，麸^⑧炒 川当归汤洗，切片，焙乾。各一半两^⑨ 高良姜 丁香 沉香 木香 乳香别研 胡椒各一两 肉桂去粗皮，二两半 诃子四两^⑩，炮，取皮二两 阿魏一分，细研，白面少许搜和作饼子，炙令香熟

右^⑪除安息香、硃砂外，并一处杵，罗为细末，用蜜三十两，入安息香、硃砂于蜜中，炼熟剂右件药，杵一、二千下为圆，如鸡头肉大，每服一圆，细嚼，温酒下，浓煎生姜汤下亦得，食前服。

丁沉圆：治一切冷气攻心腹，胁肋胀满刺痛，胸膈噎塞，痰逆恶心，噫气吞酸，不思饮食，胃中冷逆，呕吐不止，及翻胃膈气，宿食留饮，心痛霍乱，妇人血气心腹痛，并皆治之。

肉豆蔻仁 丁香 木香 白豆蔻仁 沉香 甘草炙 青橘皮锉，微炒^⑫ 槟榔各五两 白术锉，微炒，四十两 诃梨勒煨，取皮 人参去芦 茯

- ① 取：太平惠民和剂局方作“去”。
- ② 圆：太平惠民和剂局方此下有“如”字。
- ③ 气冷：太平惠民和剂局方作“冷气”。
- ④ 可：太平惠民和剂局方作“不”。
- ⑤ 半两：太平惠民和剂局方作“一两半”。
- ⑥ 麸：太平惠民和剂局方作“面”。
- ⑦ 半两：太平惠民和剂局方作“两半”。
- ⑧ 四两：太平惠民和剂局方无此二字。
- ⑨ 右：太平惠民和剂局方此下有“件药”二字。
- ⑩ 锉微炒：太平惠民和剂局方作“去瓤，锉炒”。

苓去皮。各一十两 肉桂去粗皮 乾姜炮^①。各二两半 麝香一两，别研

右为细末，入麝香令匀，炼蜜和圆，如酸枣大，每服一圆，细嚼，炒生姜盐汤下，温酒亦得，空心食前服。

大沉香圆：治一切冷气攻心腹刺痛，胸膈噎塞，呕吐痰水，噫气吞酸，口苦舌涩，不思饮食，及膀胱肾间冷气攻冲，腰背拘急，脐腹绞痛，手足逆冷，小便滑数。又治卒暴心痛，霍乱吐利，疝瘕气痛，妇人血气刺痛，并宜服之。

沉香 檀香 肉桂去粗皮 姜黄去皮 乾姜炮。各二十两 甘草煨 天台乌药 甘松洗，晒乾秤^② 白芷各二斤半 白豆蔻仁十两 一本作半两 香附子煨，五斤 一本去毛

右为末，炼蜜搜和，每一两作二十圆，每服一圆，嚼破，炒生姜盐汤下；元气发动，炒茴香热酒下，空心服。

紫苏子圆：治一切气逆，胸膈噎闷，心腹刺痛，胁肋胀满，饮食不消，呕逆欲吐，及治肺胃伤冷，咳嗽痞满，或上气奔急，不得安卧。

紫苏子拣净 陈皮去白。各二两 人参去芦头 高良姜炒 肉桂去粗皮。各一两

右^③ 为细末，炼蜜^④ 圆，如弹子大，每服一圆，细嚼，温酒下，米饮亦得，不拘时，或作小圆服亦得。若食瓜脍生冷，觉有所伤，噫气生熟，欲成霍乱者，含化一圆，细细咽汁，服尽应时立愈。常有此药，永不患疾^⑤，神妙。

调中沉香汤：简易方名沉香汤。调中顺气，除邪养正。治心腹暴痛，胸膈痞满，短气烦闷，痰逆恶心，饮食少味，肢体多倦。常服进饮食，和脏腑，悦肌肤，调颜色。

白豆蔻仁 木香各一两 沉香二两 麝香半钱 简易方别研 生龙脑一钱 简易方研 甘草炙黄，一分

右为细末，入研药匀，每服半钱，用沸汤点服，或入生姜一片，简易方姜汁。盐少许亦得。酒食后服之大妙。简易方又云：十

便治腹胀膨亨，鼓之有声，喘息不便，由上下不升降，气痞无归，三焦浑乱，用厚朴四两，姜制 枳实三两，炒 桂心一两 粗散，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，名调中汤。十便治产后泻利，亦名调中汤。

匀气散：简易方、直指方、澹寮方名调气散。治气滞不匀，胸膈虚痞，宿冷不消，心腹刺痛，除胀满噎塞，止呕吐恶心。此药常服，调顺脾胃，进美饮食。

白豆蔻用仁 丁香 檀香 木香各二十^⑥ 两 藿香叶^⑦ 澹寮方净拂去尘土 甘草煨。各五斤^⑧ 澹寮方四两 缩砂仁二斤半^⑨

右为细末，每服一钱，入盐一字，沸汤点服，袖珍方与简易方同。不拘时。直指方云：或用姜枣略煎服。澹寮方又云：如卒中，昏不知人，

急煎紫苏天麻汤，调下一二服，间以苏合香圆，然后斟酌虚实，进三生、三建等药。古人治风先治气，气顺则风除，设是气中，用之尤为切当。拔粹方治气痞痛胀，噎呕吐等证。丁香一两 藿香叶四两 甘草四两 木香一两 白豆蔻仁一两 缩砂仁二两 檀香一两 右为极细末，入盐少许，沸汤点服，无时。

乌沉汤：治一切气，除一切冷，调中补五脏，益精壮阳^⑩，暖腰膝，去邪气，治吐泻转筋，癰癖疼痛，风水毒肿，冷风麻痹。又主中恶，心腹痛，蛊毒，疰忤鬼气，宿食不消，天行瘴疫，膀胱肾间冷气攻冲，背脊俯仰不利，及妇人血气攻击，心腹刺^⑪痛，并宜服之。

天台乌一百两 人参去芦头，三两 沉香五十两 甘草煨，四两半

右为末，每服半钱^⑪，生姜三片，盐少

- ① 炮：太平惠民和剂局方此下有“裂”字。
- ② 乾秤：太平惠民和剂局方无此二字。
- ③ 右：太平惠民和剂局方此下有“五味”二字。
- ④ 蜜：太平惠民和剂局方此下有“和”字。
- ⑤ 疾：太平惠民和剂局方作“霍乱”。
- ⑥ 二十：太平惠民和剂局方作“二”。
- ⑦ 五斤：太平惠民和剂局方作“八两”。
- ⑧ 二斤半：太平惠民和剂局方作“四两”。
- ⑨ 阳：太平惠民和剂局方此下有“道”字。
- ⑩ 刺：太平惠民和剂局方作“撮”。
- ⑪ 钱：太平惠民和剂局方此下有“入”字。

许，沸汤点，空心服。 简易方 沉香二两半 天台乌药五两 甘草二钱一字，煨 人参一钱半 右细末，每服二钱，入姜汁少许，盐汤点，空心服。

五膈宽中散： 治①忧悲寒热，动气伤神，致阴阳不和，腑脏生病，结于胸膈之间，遂成五膈之病。一曰忧膈，胸中气结，津液不通，饮食不下，羸瘦短气；二曰悲膈，心下实满，噎辄醋心，饮食不消，大小便不利；三曰气膈，胸胁逆满，噎塞不通，噫闻食臭；四曰寒膈，心腹胀满，咳嗽气逆，腹上苦冷，雷鸣绕脐痛，不能食肥；五曰热膈，五心中热，口中烂生疮，四肢烦重，唇口乾燥，身体或热，腰背疼痛，胸痹引背，不能多食，及一切气疾，并皆治之。

白豆蔻 去皮，二两 青皮 汤浸，去白 陈皮 汤浸，去白 缩砂仁 丁香 各四两 香附子 去毛，一斤 增注和剂炒去毛 木香 三两 甘草 炙，五两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙令熟，焙乾，秤一斤

右为②末，每服二钱③，姜二片，盐少许， 简易方姜汁、盐各少许。 沸汤点服，不计。直指方治七气留滞，饮食不下，谷胀气胀，通用白豆蔻仁 丁香 木香 缩砂仁 甘草 炙 青皮 陈皮 各二两 川厚朴 姜汁炙，焙 香附 净。各四两 右粗末，每三钱，姜三片，盐一点，煎服。

膈气散： 治五积④膈气，三焦痞塞，胸膈满闷，背脊引痛，心腹膨胀，胁肋刺痛，饮食不下，噎塞不通，呕吐痰逆，口苦吞酸，羸瘦少力，短气烦闷。常服顺气宽中，消痰癖积聚，散惊忧悲气。

京三棱 炮 蓬莪 茂 炮 槟榔 陈皮 去白 益智仁 枳壳 去瓤，麸炒 肉桂 去粗皮。各十两 乾姜 炮⑤ 厚朴 生姜制炒⑥ 木香 甘草 煨 青橘皮 去白 肉豆蔻 各五两

右为细末，每服二钱，水一钱⑦，姜二片，枣半个⑧，煎七分⑨，热服。如不及煎，入盐少许，沸汤点服亦得，不拘时。

三和散： 治五脏不调，三焦不和，简易

方此下有胸膈痞痞四字。心腹痞闷，胁肋膨胀，风气壅滞，肢节烦疼，头面虚浮，手足微肿，肠胃燥涩，大便秘难，虽年高气弱，并可服之。又治背痛胁痛，有妨饮食，及脚气上攻，胸腹满闷，大便不通。 医方大成治五脏不调，风气壅滞，面目虚浮，肠胃燥涩。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见大小便门。

槟榔 面裹煨熟，去面 直指方湿纸煨，水类铃方七钱 甘草 炙 木香 铃方七钱 陈皮 去白 芎藭 一本及增注和剂、得效方、铃方三两 白术 各三分 铃方七钱 大腹皮 炙焦黄 羌活 去芦头 简易方云：活人书用独活 紫苏 茎叶用，去粗梗 宣州木瓜 薄切，焙乾 沉香 各一两

右为粗末，每服二大钱，水一盞，煎至六分，去滓温服，不计时候。得效方云：四磨汤⑩亦可兼服，方见大小便门。

直指方右粗末，每二钱，煎服。加赤茯苓，可以和气利水。

七气汤： 治虚冷上气，及寒气、热气、怒气、悲气、喜气、忧气、愁气，内结积聚，坚牢如杯，心腹绞痛，不能饮食，时发时止，发即欲死，此药主之。 三因方治藏腑神气不守正位，为喜、怒、忧、思、悲、恐、惊，忤郁不行，遂众⑪涎饮，结积坚牢，有如坏块，心腹绞痛，不能饮食，时发时止，发则欲死。

半夏 汤洗七次，切作片子，焙乾，五两 人参 去芦头⑫ 肉桂 去粗皮 三因方、 濟衆方桂心。直指方辣桂。 甘草 炙。各一两 直指方半两。简易方已上三味各半两。御医撮要四味各□两

右为粗末，入半夏令匀，每服三钱，水一大盞，生姜三片， 直指方姜五片，枣一枚。简易方每服五钱，水二大盞，生姜五片。煎至七分，去滓，稍

- ① 治：太平惠民和剂局方此下有“因”字。
② 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。
③ 钱：太平惠民和剂局方此下有“入生”二字。
④ 积：太平惠民和剂局方作“种”。
⑤ 炮：太平惠民和剂局方无此字。
⑥ 生姜制炒：太平惠民和剂局方作“去粗皮，生姜汁制炒”。
⑦ 钱：太平惠民和剂局方作“盞”，此下并有“入生”二字。
⑧ 个：太平惠民和剂局方此下有“同”字。
⑨ 分：太平惠民和剂局方此下有“和滓”二字。
⑩ 四磨汤：本书大小便门无此方。本书卷八十九诸气门四玉机微义引有严氏四磨汤。可资参证。
⑪ 众：三因极一病证方论作“聚”。
⑫ 去芦头：三因极一病证方论无此三字。

热服，食前。御药院方、医方大成、集成、袖珍方、水类铃方同。三因方右铤散，每服四钱，水盏半，姜七片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。

瘕瘕方同。简易方又云：一方治胸痹，心痛彻背，背痛彻心，呕吐厥逆，冷汗自出，用半夏汤洗七次 桂心不火 粗末，每三钱，水二盏，姜七片，枣五个，煎取一盏，热服，名通气汤。一方治喜怒不节，忧思并兼，多生悲恐，或时震惊，致脏气不平，憎寒发热，心服①两胁冲胀，上塞咽喉，状如梅核，或似破絮，咯不出，咽不下，皆七气所为也。用半夏汤洗七次，五两 白茯苓四两 厚朴姜制，三两 紫苏二两 铤散，每四钱，水盏半，姜七片，煎七分，去滓，食前服，名大七气汤，亦名四七汤。大抵气结则生痰，痰盛则气愈结，故治气必先治痰。如七气汤，初无治气药，只以半夏为主，行以官桂，润以人参，和以甘草，痰去而肺经清，焦膈宽快，气自平矣。玉机微义治七情之气，郁结于中，心腹绞痛。人参 甘草炙 肉桂各一钱半 半夏一钱 右咬咀，水煎服。

益智散：治伤寒阴盛，心腹痞满，呕吐泄利，手足厥冷，及一切冷气奔冲心胁，脐腹胀满绞痛。

益智二两，去皮 乾姜炮，半两 青皮去白，②两 乌头炮，去皮脐，四两

右件为散，每服三钱，水二盏，入盐一捻，生姜五片，枣二个，擘破，同煎③八分，去滓温服，食前。

积气圆：治阴阳不和，脏腑虚弱，寒冷之气留滞于内，使气积不散，胸胁支满，食即气噎，心腹膨胀，气急刺痛，宿食不和④，心腹引痛，噎气吞酸，停饮浸渍，恶心呕逆，癖块疼痛，脏腑不调，饮食不进，往来寒热，渐觉羸瘦，以致著床，面黄肌热，精神困顿。

朱砂研，飞，二钱半 肉桂去粗皮，二两 巴豆一百个，去皮心膜，出油取霜，三钱 桃仁去皮尖，麸炒，一两半，别研 乾漆炒令焦，烟断 木香 鳖甲去裙襕，醋浸，炙 大黄面裹煨，去面，切，焙，别⑤为末。各一两 附子

炮，去皮脐，半⑥两 京三棱煨⑦燕捣碎 硃砂研⑧。二两 米醋五升，以硃砂、大黄同用慢火熬成膏 麝香别研，二两半

右为细末，入研药匀，以醋膏为圆，如梧桐子大，每服二圆，炒生姜汤温下，木香汤亦得，食后临卧服，更量虚实加减⑨。忌生硬冷物。

丁香圆：治积滞不消，心腹坚胀，痰逆呕哕，噎气⑩吞酸，胁肋刺痛，胸膈痞闷，或翻胃恶心，食饮不下，气上冲胸，痞噎不通，及食癥酒癖，血瘕气块，时发刺痛，全不思饮食，并皆治之。如常服，消饮食，行滞气。

丁香 木香 猪牙皂角去皮，炙焦黑⑪ 肉桂去粗皮 乾姜炮 京墨烧，醋淬。各一两 青皮去白，三两 附子炮，去皮脐 京三棱炮，捣碎 蓬莪菹湿纸裹，慢火煨，令纸乾，去纸，捣碎用 黑牵牛炮⑫ 川大黄末⑬ 乾漆碎，炒令烟尽，各⑭为细末。已上各二两 巴豆霜一钱半，先用醋煎硃砂令热，下巴豆霜煎三两沸，下大黄⑮熬膏 硃砂别研，二两

右为末，同醋膏和圆，如绿豆大，每服一两圆，茶酒任下。如要取化癥瘕癖块，生姜汤下七圆，并食后服。增注和剂并食后临卧服之。

小丁香圆：消积滞生冷，留饮宿食，止痰逆恶心，霍乱呕吐。治心腹胀闷，胁肋刺痛，胸膈痞满，噎塞不通。常服顺脾胃，进饮食。

肉豆蔻仁，三十个 丁香 三两 木香 一两半 五

① 服：三因极一病证方论作“腹”。

② 一：太平惠民和剂局方作“三”。

③ 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。

④ 和：太平惠民和剂局方作“化”。

⑤ 切焙别：太平惠民和剂局方无此三字。

⑥ 半：太平惠民和剂局方作“四”。

⑦ 煨：太平惠民和剂局方此下有“乘”字。

⑧ 研：太平惠民和剂局方此下有“各”字。

⑨ 减：太平惠民和剂局方此下有“服之”二字。

⑩ 气：太平惠民和剂局方作“醋”。

⑪ 黑：太平惠民和剂局方此下有“为细末”三字。

⑫ 炮：太平惠民和剂局方作“炒，为细末”。

⑬ 末：太平惠民和剂局方作“别为细末”。

⑭ 各：太平惠民和剂局方无此字。

⑮ 黄：太平惠民和剂局方此下有“末”字。

灵脂十二两 巴豆去皮，出油，二百一十个

右为细末，入巴豆令匀，面糊和令得所，圆如黍米大，每服五元至七元，温生姜汤下，橘皮汤亦得，食后服。如霍乱吐逆，煎桃叶汤放冷下。小儿吐逆不定，三岁儿服三元，五岁已下服四元，用生姜桃叶汤下。

三棱煎圆：顺气宽中，消积滞，化痰饮。治中脘气痞，心腹坚胀，胁下坚硬，胸中痞塞，喘满短气，噎气不通，呕吐痰逆，饮食不下，大便不调，或泄或秘。

京三棱生，细锉，半斤，捣罗为末，以好酒三升，石器内熬成膏 青橘皮去白 杏仁汤浸，去皮^①，麸炒令黄一本及增注和剂，得效方一两。萝卜子微炒 乾漆炒。各二两 神曲研^②炒 得效方三分 麦蘖炒。各三两 得效方二两 硃砂研，飞，一两 得效方水飞，煎如盐，研

右为末，以三棱膏^③搜和圆，如梧桐子大，每服十五圆至二十圆，王氏集验方每服二十九至三十九。温米饮下，食后服。直指方同。得效方又云：加阿魏五钱重，名阿魏圆，又名起粗三棱圆，姜汤下。

青木香圆：宽中利膈，行滞气，消饮食。治胸膈噎塞，腹胁胀痛，心下坚痞，肠中水声，呕哕痰逆，不思饮食。

黑牵牛二百四十两，炒香为末，取百二十两 木香二十两 补骨脂炒香 草澄茄 槟榔 酸粟米饭裹，湿纸包，灰^④火中煨，令纸焦，去饭。各四十两

右为细末，入牵牛末令匀，渐入清水和令得所，圆如绿豆大，每服二十圆，简易方五十圆。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方三十元。茶汤、熟水任下，食后服。每酒食后，可服五圆或七圆，小儿一岁服一圆。怀妊妇人不可服。

九痛圆：治九种心痛。一虫心痛，二疰心痛，三风心痛，四悸心痛，五食心痛，六饮心痛，七冷心痛，八热心痛，九去来心痛，此药悉主之。又治连年积冷^⑤，流注心胸痛，并疗冷冲上气、落马堕车、瘀血等疾。

附子炮，去皮脐，三两 巴豆去皮心膜，炒乾，秤一两，后^⑥取霜 狼毒炙香 人参去芦^⑦ 乾姜炮 吴

茱萸汤浸^⑧七次，炒。各一两

右为细末，炼蜜和圆，如梧桐子大，每服空心温酒下一圆。卒中恶，心腹胀痛，口不能言者，服二圆立瘥。

生气汤：治男子妇人，一切冷气攻心腹，胁肋胀满刺痛，噎醋吞酸，痰逆呕吐，胸膈痞闷，饮食不美。又治五膈五噎，一切气疾。常服除邪冷，生胃气。御医撮要疗气滞不匀，胸虚痞，宿冷不消，心腹刺痛，除胀满噎，止呕吐恶心。常服调顺脾胃，进美饮食。

丁香 檀香 各一两半 舶上丁香皮一两 乾姜炮 甘草炙，锉^⑨ 二两 胡椒二钱半 盐二两半，炒 撮要一两，常令不合，盐点即旋入

右七味，同捣碎，用慢火熅令香熟，乘热入磁器内^⑩，盖覆，候冷，碾罗作细末，密盛贮，勿令泄气味，每服半钱至一钱，沸汤点服，不计时候。撮要每服半钱，沸汤点服，食前。

如圣饼子：治男子妇人气厥，上气^⑪下虚，痰饮风寒，伏留阳经，偏正头疼，痛连脑巅，吐逆恶心，目瞑耳聋。

川乌头炮，去皮尖 天南星洗炮^⑫ 乾姜 各一两 甘草炙 川芎 各二两 天麻 防风去芦叉杖^⑬ 半夏生用。各半两

右为细末，汤浸蒸饼和圆，如鸡头大，捻作饼子，曝乾，每服五饼，同荆芥三五穗，细嚼，茶酒任下，熟水亦得，不拘时。常服清头目，消风化痰暖胃。

四柱散：治丈夫元脏气虚，真阳耗散^⑭，

① 皮：太平惠民和剂局方此下有“尖”字。

② 研：太平惠民和剂局方作“碎”。

③ 膏：太平惠民和剂局方此下有“匀”字。

④ 灰：太平惠民和剂局方无此字。

⑤ 积冷：太平惠民和剂局方无此二字。

⑥ 秤一两后：太平惠民和剂局方无此四字。

⑦ 去芦：太平惠民和剂局方无此二字。

⑧ 浸：太平惠民和剂局方作“洗”。

⑨ 锉：太平惠民和剂局方作“各”。

⑩ 内：太平惠民和剂局方此下有“密”字。

⑪ 气：太平惠民和剂局方作“盛”。

⑫ 炮：太平惠民和剂局方无此字。

⑬ 去芦叉杖：太平惠民和剂局方无此四字。

⑭ 散：太平惠民和剂局方作“散”。

两耳常鸣，脐腹冷痛，头旋目晕，四肢怠倦，小便滑数，泄泻不止。

人参 附子炮，去皮尖^① 木香 湿纸包，煨 茯苓 各一两

右为细末，每服二钱，水一大盏，生姜二片，枣子一个，盐少许，煎七分，空心食前服。凡脏气虚弱者，宜服之。

俞山人降气汤：治虚阳上攻，气不升降，上盛下虚，膈壅痰实喘满，咽乾不利，烦渴引饮，头目昏眩，腰脚无力，四肢倦怠，咳嗽，兼治风湿脚气。

紫苏子 微炒 简易方水淘去浮者 前胡 去芦^② 简易方泔浸，焙 厚朴 去粗皮^③，姜汁浸一宿，炒香 半夏 炙 简易方齐州半夏，汤洗七次，姜汁浸，焙 甘草 炙 橘皮 去白 五加皮 姜汁涂炙 当归 洗，去芦^④ 桂心 不见火 简易方去粗皮。增注和剂肉桂 黄耆 去芦。各一两 人参 去芦^⑤ 附子炮，去皮尖 桔梗 炒 简易方去芦 羌活 乾姜 炮。各半两

右为粗末，每服三钱，简易方四钱。水一盞半，紫苏三叶，生姜三片，枣子一枚，同煎^⑥七分，去滓，食后服。直指方同。简易方云：叶氏治肺满气浮，不能升降，时时喘促，兼治风冷痰嗽。用：紫苏子 纸裹微炒 前胡 去芦头 厚朴 姜汁浸，炒 甘草 炙 陈皮 去白 当归 净洗 半夏 曲 桂心 不^⑦火 黄耆 生，锉，焙 五加皮 姜汁浸，炙。各半两 人参 去芦 北桔梗 去芦 羌活 各一分 沉香 一钱半，不见火 阿胶 半两，黄秫米炒 锉散，每服二钱，水一盞，入苏三叶，姜三片，枣一枚，煎六分，去滓，食后服，名加减降气汤。

撞气阿魏圆：治五种噎疾，九般心痛，痞癖气块，冷气攻刺，及脾胃停寒，胸满膨胀，腹痛肠鸣，呕吐酸水，丈夫小肠气痛，妇人血气^⑧刺等疾。

茴香 炒香 南北经验方半两 陈皮 去白 青皮 去白 川芎 丁香皮 炒^⑨ 医方大成半两 蓬莪术 炮 经验方半两 甘草 炒。各一两 经验方二钱半 缩砂仁 肉桂 去粗皮 白芷 炮。各半两 经验方二钱半 生姜 四两，切作片子，用盐半两，淹一宿，炒黑色 胡椒 二钱半 阿

魏 二钱半，醋浸一宿，以面同为糊

右为末，用阿魏糊和圆，如鸡头大，每药圆一斤，用朱砂七钱为衣，丈夫气痛，炒姜盐汤下一粒至二粒；大成三五粒。妇人血气，醋汤下，医方集成、袖珍方、永类铃方与大成同。常服一粒，烂嚼，茶酒任下。

沉香降气汤：治阴阳壅滞，气不升降，胸膈痞塞，心腹胀满，喘促短气，乾哕烦满，咳嗽痰涎，口中无味，嗜卧减食。又治胃痹留饮，噎得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义、卫生易简方作噎。醋闻酸，永类铃方噎醋吞酸。胁下支结，常觉妨闷，及中寒咳逆，脾湿洞泄，两胁虚鸣，脐下撮痛，皆能治之。患脚气人，毒气上冲，心肠得效方作腹。坚满，肢体浮肿^⑩，尤宜服。常服开胃消痰，散壅思食。

香附子 二十五斤，炒，去须 得效方一十两，微义四两，简易方三两 沉香 一斤二两半 一本十四两半，得效方四钱六分，不见火，微义四钱，简易方半两 缩砂仁 三斤 得效方去壳，十二两，微义半两，简易方一两 甘草 七斤半，煨 得效方三两，微义一两二钱，简易方二两

右为细末，每服一钱，诸方二钱。入盐少许，沸汤点服，凌旦雾露，空心服之，去邪恶气，使无瘴疾^⑪。是斋医方 沉香 七钱，锉 甘草 二两，炙 香附子 六两，去毛 缩砂仁 二两 右件，捣罗为细末，盐汤点服。直指方治阴阳交滞，心腹胀满，留饮停酸积冷诸证。沉香 一两二钱 缩砂仁 三两 甘草 煨，二两半 香附 炒，净，一斤 右末，每服一钱，点沸沸^⑫点下。

小乌沉汤：调中快气。治心腹刺痛。

乌药 一两，去心 医方大成十两 香附子 沙益^⑬

- ① 尖：太平惠民和剂局方作“脐”。
- ② 去芦：太平惠民和剂局方无此二字。
- ③ 去粗皮：太平惠民和剂局方无此三字。
- ④ 洗去芦：太平惠民和剂局方无此三字。
- ⑤ 去芦：太平惠民和剂局方无此二字。
- ⑥ 煎：太平惠民和剂局方此下有“至”字。
- ⑦ 不：按文义此下应有“见”字。
- ⑧ 气：太平惠民和剂局方此下有“血”字。
- ⑨ 炒：太平惠民和剂局方作“炮”。
- ⑩ 肿：太平惠民和剂局方此下有“者”字。
- ⑪ 疾：太平惠民和剂局方作“疫”。
- ⑫ 沸：仁斋直指附遗方论作“汤”。
- ⑬ 益：太平惠民和剂局方作“盆”。

内浙^① 去皮毛，焙乾，二两^② 大成三十两 甘草一分 大成炒，一两

右为细末，每服一钱，大成、集成、永类铃方二钱。盐少许，或不著盐，沸汤点，不拘时。王氏集验方治男子妇人，气刺疼痛，中脘虚痞，不思饮食，呕逆恶心，妇人血气尤宜。常服有益。香附子炒，去毛，二两 乌药一两 甘草一两，炒 右为细末，每服二钱匕，盐汤温酒任意调服。小肠疝气疼痛，加小茴香一两。此药加牡丹皮、赤芍药，治妇人经闭极效。

丁沉煎圆：辟雾露寒邪，散膈脘凝滞，调顺三焦，和养荣卫。治心胸痞闷，噎气^③吞酸，呕逆痰水，津液不收，两胁刺痛，腹中坚满，口苦无味，可^④思饮食。

白豆蔻仁九两半 丁香一十二两 沉香二两 丁香皮一两 木香一钱半

右为细末，别用甘草煎膏为圆，每一两分作二百五十圆，每服一粒，含化，空心食前^⑤。常服养荣卫，散滞气^⑥。

感应圆：治虚中积冷，气弱有伤，停积胃脘，不能传化，或因气伤冷，因饥饱食，饮酒过多，心下坚满，两胁胀痛，心腹大疼，霍乱吐泻，大便频并，后重迟涩，久痢赤白，脓血相杂，米谷不消，愈而复发。又治中酒呕吐，痰逆恶心，喜睡头旋，胸膈痞闷，四肢倦怠，不欲饮食。又治妊娠伤冷，新产有伤，若久有积寒，吃热药不效者，并悉治之。又治久病形羸，往再岁月，渐致虚弱，面黄肌瘦，饮食或进或退，大便或秘或泄，不拘久新积冷，并悉治之。大病不过三服，便见痊愈。此药温无毒，并不燥热，不损胃气，亦不吐泻，止是磨化积聚，消逐温冷，疗饮食所伤，快三焦滞气，旋圆如绿豆大，每服三五粒，量虚实加减，温水吞下，不拘时候。常服进饮食，消酒毒，令人不中酒。又治小儿脾胃虚弱，累有伤滞，粪白鲇臭，下痢水谷，每服五粒，黍米大，乾姜汤下，不拘时候。前项疾证，连绵月日，用热药及取转并不成效者，不拘老幼，虔心服饵，立有神效^⑦。

御药院方治久积滞气，胸膈痞闷，噎气吞酸，呕逆恶心，胁肋胀满，心腹痞痛，水谷不消，便利脓血，痰癖气块，发作有时，内伤脾胃，停饮不散，饮食无味，并皆治之。永类铃方治男女小儿停积宿食冷物，不能克化，有伤脾胃，或泄泻臭如抱坏鸡子，或下痢脓血，并宜服此通利。

新拣丁香一两半 南木香去芦头，二两半 易简方、院方一两半 肉豆蔻去粗皮，用滑皮仁子二十个 巴豆七十个，去皮心膜，研细，出尽油如粉 川乾姜姜制，一两 杏仁拣肥者，去双仁者，一百四十个，去尖，汤浸一宿，去皮，别研极烂如膏 百草霜用村庄家锅底上刮者，细研，秤二两

右七味，除巴豆粉、百草霜、杏仁三味外，余四味捣为细末，与前三味同拌，研令细，用好蜡匳和，先将蜡六两熔化作汁，以重绵滤去滓，更以好酒一升，于银石器内煮蜡熔，袞数沸倾出，候酒冷，其蜡自浮于上，取蜡秤用。凡春夏修合，用清油一两，于铫内熬令末院方作沫。散香熟，次下酒煮蜡四两，同化作汁，就锅内乘热拌和前项药末；秋冬修合，用清油一两半，铃方减蜡半两。同煎煮热作汁，和匳药末成剂，分作小铤子，以油单纸裹之，旋圆服饵，院方每服旋丸如绿豆大，五七丸，食后温水下，量脏腑虚实，加減服之。每两作五铤。铃方旋元如麻子大，每三十，空心姜汤下。此高殿前家方也。易简方云：每用铤子半两，入巴豆二十枚，去壳不去油，烂研成膏，一处搜和令匀，再圆如绿豆大，每服一十圆，姜汤咽下。本方巴豆去油取霜，盖取其稳当，然未必能疗疾，若通医用之，必不去油。盖此药自是驱逐肠胃间饮积之剂，非稍假毒性，安能有

① 浙：太平惠民和剂局方作“断”。

② 二两：太平惠民和剂局方作“二十两”。

③ 气：太平惠民和剂局方作“噎”。

④ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

⑤ 前：太平惠民和剂局方无此字。

⑥ 常服养荣卫散滞气：太平惠民和剂局方无此八字。

⑦ 不拘老幼，虔心服饵，立有神效：太平惠民和剂局方无此句。

⑧ 姜：太平惠民和剂局方作“炮”。

⑨ 用：易简方此下有“见成”二字。

⑩ 令：易简方此下有“极”字。

荡涤之功？如局方感应圆，令人见饮食不化，中脘痞满，率多服之，以为宽中快高，此大不然。宽快之药，自当用消化之剂，如枳壳、缩砂、豆蔻、橘皮、麦蘖、三棱、蓬术之类是也，与转利饮积之药不同。今人往往见巴豆不去油，多不敢^①服，况^②内顾有嫌^③者，尤不肯用。然而巴豆治挥霍垂死之病，药至疾愈，其效如神，真卫生伐病之妙剂。参术虽号为良善，却能为害。每见尊贵之人，服药只求平稳，而于有瞑眩之功者，不敢辄服。医虽知其当用，亦深虑其相信之不笃，稍有变证，或恐归咎于己，姑以参术等药迎合其意，倘有不虞，亦得以藉口，而不知养病丧身，莫不由此。且巴豆之性，佐以温暖之剂，止能去苑莖，不动脏气，有饮则行，无饮不利。若病人体虽不甚壮实，既有饮气积气之患，与夫邪气入腹，大便必秘，若非挨动，病何由去？犹豫不决，则病势攻扰，愈见羸乏，莫若于病始萌之时，气体尚壮，对证用之，宿病既除，旋加调理，自获十全。若心腹疼痛不可忍者，当服此药，以大便通利为效；或未甚通，更宜倍加圆数，虽多服无害，以利为期。若^④利后大脘不调，或泄泻^⑤不止，或愈见绞痛，当以家菖蒲煎汤解之，却于呔咀方中，选药调理，自能平复。或者见服药之后，痛或愈甚，既已流利，痛或未除，便谓前药之讹，殊不知乃阴阳扰乱，脏气未平耳！徐当自定^⑥。若遽更医，却承前药之力，寻即获愈，遂收功于后，而归咎于前，如此者，众不可不知。治心腹^⑦痛甚，而大便秘^⑧，者至于厥逆，或面青口噤，或六脉沉伏者，痛使之然，非虚脱也，当先以苏合香圆灌下，次投此利之，其效甚速。治恶心呕吐，全不纳食，而大便秘者，多由饮停胃脘，膈节不通，宜以此药，微微利动，却于二陈汤方中求之。治赤白痢，脐腹疼痛者，多由肠胃间积滞所致，先以此药微利，次方断下，可于断下汤方中求之。兼治男子疝癖疝气，膀胱奔豚肾气，脚气攻刺^⑨，亦用

此药微微疏利^⑩，却服降气汤之类。酒积、食积、痰饮为患，妇人血气，并宜服之。凡服此药作效者，不宜遽人^⑪，当以来复丹、半硫元之类，间以汤剂调理，使大便不致再秘，则诸苦悉除矣。妇人有妊，忽觉心腹撮痛，呕吐恶心，百药不效者，此为滞证，宜以姜汤下六七十圆，滞去即安。人多以巴豆为疑，殊不知病证与药相投，夫亦何害？

小理中圆：治三脘气弱，中焦积寒，脾虚不磨，饮食迟化，吃物频伤，胸膈满闷，胁肋疔刺，呕吐哕逆，噫醋恶心，腹胀肠鸣，必^⑫腹疼痛，噎塞膈气，翻胃吐食，饮食减少。

草豆蔻^⑬ 煨 京三棱^⑭ 煨，乘热碎 乾姜^⑮ 炮 青皮^⑯ 增注和剂去瓢 陈皮^⑰ 净洗，去蒂^⑱ 肉桂^⑲ 去粗皮。各二两 牵牛^⑳ 炒香熟 良姜^㉑ 炒。各三斤^㉒ 蓬莪^㉓ 煨，乘热碎 缩砂仁^㉔ 红豆^㉕ 各一斤^㉖ 阿魏^㉗ 三两，醋化作^㉘沙

右为末，用水煮面糊为圆，如梧桐子大，每服三十粒，生姜橘皮汤下，温汤亦得，不拘时。此药无利性，不损气，脾胃偏虚寒者，最宜服之。

大七香圆：治男子妇人脾元气冷，胃气虚乏，不思饮食，心膈噎塞，渐成膈气，脾泄泻痢，气刺气疰，中酒吐酒，冷痰翻胃，霍乱吐泻，并皆治疗。

丁香^㉙ 皮，三百三十两 简易方三两三钱 缩砂仁^㉚ 甘草^㉛ 炒 陈皮^㉜ 洗 简易方去白 肉桂^㉝ 去粗皮 简易方不火 藿香^㉞ 叶各二百五十两 简易方各二两半 乌药^㉟ 六十四

- ① 敢：易简方此下有“辄”字。
- ② 况：易简方此下有“尊贵之人既有声色之举”十字。
- ③ 内顾有嫌：易简方作“于心有嫌”。
- ④ 若：易简方此下有“通”字。
- ⑤ 泻：易简方作“泄”。
- ⑥ 徐当自定：易简方无此四字。
- ⑦ 腹：易简方无此字。
- ⑧ 秘：易简方此下有“甚”字。
- ⑨ 刺：易简方此下有“入腹”二字。
- ⑩ 疏利：易简方作“利之”。
- ⑪ 人：易简方作“补”。
- ⑫ 必：太平惠民和剂局方作“心”。
- ⑬ 净洗去蒂：太平惠民和剂局方作“去白”。
- ⑭ 斤：太平惠民和剂局方作“两”。
- ⑮ 斤：太平惠民和剂局方作“两”。
- ⑯ 作：太平惠民和剂局方作“去”。

两 香附子炒，一百九十二两 甘松拣，六十四两 简易方去土 麦蘖炒，一百两 简易方各一两

右为末，炼蜜为圆，如弹子大，每服一粒，盐酒、盐汤嚼下。妇人脾血气，如经月水不调，并用炒姜酒嚼下，醋汤亦得，大有神效。忌生冷、肥膩之物。 简易方又云：用丁香皮 香附子炒去毛 甘草炒。各六两 莪术煨 缩砂仁各一两 甘松四两 益智仁三两，炒为末，水浸蒸饼为圆，如绿豆大，每三十圆，姜汤熟水任下，能温中快膈，化积和气，名小七香圆。 御药院方治脾胃不和，三焦痞滞，气不宣通，腹胁胀满，胸膈噎塞，饮食迟化，气刺气疰，中酒吐酒。常服消谷进食。 丁香皮三两三钱 缩砂仁 甘草炙 陈皮去白 肉桂去粗皮 藿香各二两半 香附子炒，一两八钱二分 甘松去土，六钱四分 乌药六钱 大麦蘖炒，一两 右为细末，炼蜜和丸，每两作八丸，每服一丸，不拘时候，细嚼，温酒或盐汤、生姜汤下；或作小丸，如梧桐子大，每服四五十丸亦得服。

小七香圆： 能温中快膈，化积化^①气。治中酒吐酒，呕逆咽酸，气膈食噎，饮食不下，冷涎翻胃，腹胀脾疼，远年茶酒食积，眼脸俱黄，赤白痢疾，脾毒泄泻，妇人脾血气，小儿疳气疾。

丁香皮 香附子炒，去毛 甘草炒。各一百二十两 蓬莪术煨，乘热碎 缩砂仁各二十两 甘松炒，八十两 益智仁炒，六十两

右为末，水浸蒸饼为圆，如绿豆大，每服二十圆，温酒、姜汤、熟水任下。或气胀满，磨乌药水煎汤下；或酒食过度，头眩恶心，胸膈满闷，先嚼二十圆，后吞二十圆，生姜紫苏汤下。此药性温平，不动脏腑。

连翘圆： 治男子妇人脾胃不和，气滞积聚，心腹胀满，乾呕醋心，饮食不下，胸膈噎塞，胁肋疼痛，酒积面黄，四肢虚肿，行步不能，但是脾胃诸疾，并宜服之。

荆三棱炮，二百四十九两 肉豆蔻二十五两 槟榔八十两 连翘增注和剂洗 陈皮洗。各二百十四^②两

蓬莪术炮 肉桂去粗皮，不见火 青皮洗。各一百六十两 好墨一百六十两，煨 牵牛子二百二十两，令碾取细末

右为末，面糊为圆，如梧桐子大，每服三十圆，生姜汤下。久患赤白痢，及大肠风秘，脾毒泻血，黄连煎汤下；妇人诸疾，姜醋汤下，不拘时。孕妇莫服。

酒癰圆： 治饮酒过度，头旋恶心，呕吐不止，及酒积停于胃间，过^③饮即吐，久而成癰。

巴豆十五个，不去皮膜，不出油 雄黄拣如六个皂角子大 修月鲁般经六十个皂荚子大 蝎梢十五个

右三味，同研细，入白面五两半，滴水如豌豆大，候稍乾，入麸内炒香，将一粒放水中，如药粒浮于水上，即去麸不用，每服二粒，温酒下，食后服。寻常伤酒，每服一粒，茶酒任下。

煨姜圆： 治本脏虚，饮食不化，或成痼癖，或发心痛，冷积水脾，结聚疼痛，一切冷气等疾。

附子 礞砂 木香 生姜

右用大附子五十个，各重半两者，去皮脐，以尖刀子剥去心子，约容礞砂半钱实之，却以附子末和面作饼子，裹附子，用文武火煨令黄，用木香如附子之半，同为细末，以水为圆，如鸡头大，复以生姜一块，擘作两片，以药在内，湿纸裹令煨，候姜熟，白汤嚼下，空心服。

红圆子： 治丈夫脾积气滞，胸膈满闷，面黄腹胸^④，四肢无力，酒积不食，乾呕不止，背脾连心胸及两乳痛，妇人脾血积气，诸般血癰气块，及小儿食积，骨瘦面黄，肚胀气急，不嗜饮食，渐成脾劳，不拘老少，并宜服之。 永类铃方壮脾胃，消宿食，去膨胀。

荆三棱水浸软^⑤ 青皮 蓬莪茂 陈皮^⑥各

① 化：太平惠民和剂局方作“和”。

② 十四：太平惠民和剂局方作“四十”。

③ 过：太平惠民和剂局方作“遇”。

④ 胸：太平惠民和剂局方作“胀”。

⑤ 软：太平惠民和剂局方此下有“切片”二字。

⑥ 皮：太平惠民和剂局方此下注有“去白”二字。

五斤 乾姜炮 胡椒各三斤 王氏集验方用良姜

右为细末，用醋面糊为圆，如梧桐子大，矾红为衣，每服三十粒，铃方二十元。食后姜汤下，小儿临时加减与服。集验方又云：加胡椒，名胡椒红丸子；加阿魏，名阿魏红丸子。小儿量大小加减丸数。煅矾红法：青矾不拘多少，先以一介销银锅，用皂荚摆银锅周遭内，青矾内上，又以皂荚盖覆，炭火内煅以青矾通红为度。易简方 蓬莪术 荆三棱 橘红 青皮各五两半^① 胡椒 乾姜^②各三两^③ 阿魏一两^④ 矾红为衣，又一家不用此 右为细末，米醋煮糊为圆，如梧桐子大^⑤，每服五^⑥六十圆，姜汤吞下。治大人小儿脾胃等患，极有神效。但荆三棱、蓬莪术本能破癥消癖，其性猛烈，人不以此为常服之剂。然今之所用者，以出产之处隔绝，二药不得其真，乃以红蒲根之类代之，性虽相近而功力不同，以之治病，不能伤耗真气，应老人虚人、小儿妊妇，皆可服之无疑。但修合之际，务在臻志，用好米醋煮陈米粉为圆，仍去阿魏、矾红最宜，常服^⑦饮食所伤，中脘痞满，服之应手而愈。大病之后，谷食难化，及治中脘停酸，并用姜汤咽下。脾寒疟疾，生姜橘皮汤下。心腹胀满，紫苏橘皮汤下。脾痛作楚^⑧，菖蒲汤下。酒疸谷疸，遍身皆黄，大麦煎汤下。两胁引乳作痛，沉香汤下。酒积食积，面黄腹胀，时或乾呕，煨姜汤下。妇人脾血作痛，及血癥气瘕，并经血不调，或过时不来，或发为寒热者，并用醋汤下。产后，状如癡狂者，此乃败血上攻，迷乱心神所致，当用此药，热醋汤下，其效甚速。男子妇人有癡痼之患者，未必皆由心经蓄热，亦有因脾气不舒，遂致痰饮上迷心窍，乃成斯疾。若服凉剂过多，则愈见昏乱，辰砂衣此药^⑨，用橘皮^⑩汤咽下，名小镇心元。妊妇恶阻，呕吐不纳食，百药不疗，惟此最妙，仍佐以二炼^⑪汤、五膈宽中散^⑫服之。但人疑红圆子不利胎气，未必信服，当易名用之，特有奇功。然恐妊妇服此之后，偶尔

伤动，必致归咎，故不敢极言其妙耳！

苏子降气汤：治男女虚阳上攻，气不升降，上盛下虚，膈壅痰多，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。方见咳嗽门。水类铃方此下云：治久年肺气至效。咽喉不利，咳嗽，虚烦引饮，头目昏眩，腰疼脚弱，肢体倦怠，腹肚疝刺，冷热气泻，大便风秘，涩滞不通，肢体浮肿，有妨饮食。

川当归去芦 一本两半 甘草^⑬ 厚朴去粗皮^⑭，水类铃方制 前胡去芦。各二两 一本已上二味各一两 陈皮去白 肉桂去粗皮。各二两^⑮ 一本一两，铃方已上二味各三两 紫苏子 半夏曲^⑯各五两 一本已上二味各二两半。铃方云：一本作二两

右为细末，每服二大钱，水一盏半，入生姜二片，枣子一个，苏五叶，同煎至八分，去滓热服，不拘时候。常服清神顺气，和五脏，行滞气，进饮食，去湿气。铃方右咬咀，每三钱，水一盏，姜三片，枣乙介，煎服无时。千金翼名紫苏汤，虚冷人加桂一两，黄芪二两，此古方也。一方，壮实人去肉桂加沉香。

分心气饮：治男子妇人一切气不和。多因忧愁思虑，怒气伤神，简易方、得效方、澹寮方作酒食过伤。或临食忧戚，简易方、得效方、澹寮方忧烦。或事不随意，使郁抑之气简易方、得效方澹寮方作以此不足之气。留滞不散，停于胸膈之间，不能流畅，致心胸痞闷，胁肋虚胀，噎塞不通，噫气吞酸，呕哕恶心，头目昏眩，四肢倦怠，面色萎黄，口苦舌乾，饮食减少，日渐羸瘦，

- ① 两半：易简方作“斤”。
- ② 姜：易简方此下有“炮”字。
- ③ 两：易简方作“斤”。
- ④ 两：易简方作“斤”。
- ⑤ 大：易简方此下有“矾红为衣”四字。
- ⑥ 五：易简方无此字。
- ⑦ 常服：易简方作“寻常”。
- ⑧ 脾痛作楚：易简方作“脾疼作痛”。
- ⑨ 辰砂衣此药：易简方作“当以此药，衣以辰砂”。
- ⑩ 皮：易简方作“红”。
- ⑪ 炼：易简方作“陈”。
- ⑫ 五膈宽中散：易简方无此五字。
- ⑬ 燿：太平惠民和剂局方此下有“二两”二字。
- ⑭ 皮：太平惠民和剂局方此下有“姜汁拌炒”四字。
- ⑮ 二两：太平惠民和剂局方作“一两半”。
- ⑯ 半夏曲：太平惠民和剂局方作“半夏”，此下注有“汤洗七次”四字。

或大肠虚秘，或因病之后，胸膈虚痞，不思饮食，并皆治之。袖珍方同。简易方、得效方、澹寮方常服升降阴阳，调顺三焦，消化滞气，进美饮食，此方独清而疏快，常服大效。

木香 不见火 丁香皮 一本一两。澹寮方炮，一两半。玉机微义各二钱 人参去芦^① 厚朴去粗皮，姜汁制 大腹子炮 大腹皮炙 澹寮方洗 桑白皮炒 草果仁桔梗去芦，炒 麦门冬子去心 白术 各半两 澹寮方炒 香附子炒，去毛 紫苏去梗 永类铃方已上二味各乙两半 藿香去土 澹寮方已上三味各一两半，铃方半两 陈皮去白，各一两半 澹寮方半两，铃方一两半 甘草炙，一两

右咬咀，每服二钱，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方三钱。水一盞，生姜三片，灯心十茎，枣子一个，擘破去核，煎至七分，去滓温服，不拘时。玉机微义右咬咀，每三钱，入姜枣煎，又方见后。

秘传降气汤：治男子妇人上热 医方大成作盛。下虚之疾。凡饮食过度，致伤脾胃，酒色无节，耗损肾元，水土得效方作火。交攻，阴阳关隔，遂使气不升降，上热大成作盛。则头目昏眩，痰实呕逆，胸膈不快，咽喉乾燥，饮食无味，下弱大成作虚。则腰脚无力，大成此下有小便频数四字。大便秘涩，里急后重，脐腹冷痛，治以凉则脾气怯弱，肠鸣下利，治以温则上焦壅热，口舌生疮，及脚气上攻与久痢不差，宜先服此药，却以所主药治之，无不效者。

得效方云：气壅耳聩，泛热咽疼亦效。

五加皮酒浸半日，炒黄色 骨碎补去毛，锉炒 地骨皮炒黄 一本及增注和剂、大成一两，医方集成二两，玉机微义一钱 桔梗炒黄^② 诃子炮，取肉炒^③ 半夏生，为末，生姜自然汁为饼，再碎炒 增注、大成半夏曲，碎炒 草果去皮膜，净洗，炒黄。各半两 增注、大成去皮煨 枳壳汤洗，去瓢，麸炒 柴胡去芦，洗 陈皮去白，炒黄色 甘草炙。各一两 桑白^④二两，锉，炒

右为粗散，和匀，再就蒸一伏时，晒乾，直指方、得效方和匀，以碗盛，就饭甑上蒸一伏时，倾出，摊令冷收之。每服二钱，紫苏三叶，姜钱三片，水一盞，同煎至七分，食后通口服。大成热服。常服调顺荣卫，通利三焦，开膈化痰，和五藏。痰嗽加

半夏曲 永类铃方制半夏。煎；心肺虚大成虚满。加人参、茯苓得效方每料加一两。煎；上膈热加北黄芩得效方五钱。煎；下部大段虚加少许炮附子煎，如使附子，多加生姜；妇人血虚加当归得效方一两。煎。直指方同。集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、微义与大成同。

木香分气圆：治一切气逆，心胸满闷，腹胁虚胀，饮食不消，乾呕吐逆，胸膈痞满，上气咳嗽冷痰，气不升降，并宜服之。

木香 简易方不见火 甘松洗去泥。各一两 香附子十六两 简易方炒，去毛 甘草炙，六两 蓬莪术煨，八两 右为细末，水糊为圆，简易方绿豆大，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方如梧桐子，每服三十元。每服二十粒，煎生姜橘皮汤下，不计时，脾胃虚弱人最宜^⑤。常服宽中顺气进食。又方见后。

铁刷汤：治男子脾积心气痛，妇人血气刺痛，及治中酒恶心，一切疟痢气疾，肠风下血，脏毒，滑肠泄泻。

苍术八两，泔浸一宿 良姜六两，油炒 茴香炒，二两 甘草炙。八两半

右为细末，每服二钱，生姜三片，盐一捻，水一盞，煎至七分，温服。或用热酒调下亦得。如脾寒，用酒一盞煎，临发时连进三服。兼治四方之人不伏水土，小儿脏寒脱肛，并用姜三片，枣子一枚，煎服。如冒暑伏热，擦生姜冷水调下。若行路早起，枣子一个，去核，包药少许，同生姜三片嚼下，能辟四时非节疫疠痧瘴等疾。

盐煎散：治男子妇人一切冷气，攻冲胸胁，及前后心连背脊疼痛，转项拘急，或脾胃虚冷，不思饮食，时发呕吐，霍乱转筋，脐腹冷疼，泄泻不止，及膀胱成阵刺痛，小肠气吊，内外肾疼。又治妇人血气刺痛，血积血瘕，绕脐撮痛，并^⑥治之。

① 去芦：太平惠民和剂局方作“锉”。

② 炒黄：太平惠民和剂局方无此二字。

③ 炒：太平惠民和剂局方无此字。

④ 白：太平惠民和剂局方此下有“皮”字。

⑤ 宜：太平惠民和剂局方此下有“服”字。

⑥ 并：太平惠民和剂局方此下有“皆”字。

草果仁 去皮，煨 茯苓 去皮 甘草 蜜 缩砂
仁 去壳 大麦牙 炒 陈皮 去白 羌活 去芦 厚朴 去
粗皮 肉豆蔻 煨 川芎 洗，锉 苍术 米泔浸二宿 枳
壳 去瓢，麸炒 草澄茄 良姜 油炒 槟榔 炮① 茴
香 炒。各二两

右件，碾为细末，每服二钱，水一盞半，
入盐一字，同煎至八分，空心食前服之。又方
见后。 医方大成：右咬咀，每服三钱，水
一盞，入盐少许，煎至七分，空心服。医方集
成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。玉机微义右咬咀，每
服四五钱，入盐些小煎。

神仙沉麝圆： 出苏沈秘方。治一切气痛不
可忍者。

木香 半两 沉香 锉 麝香 研② 血竭 研 辰
砂 研③ 没药 研。各一两 甘草 二两

右为末，熬甘草为膏搜和，每服一圆，
用姜盐汤嚼下。血气，醋汤下。松滋令万君
拟宝此药，妇人产后，血痛气痛不可忍者，
只一圆立效。万君神秘之，每有人病，止指④
与半圆，往往亦瘥，神效不可尽述。

白沉香散： 治一切冷气，攻冲心腹，
胁肋胀满，噫醋吞酸，胸膈噎塞，饮食减少。
常服坠气和脾胃。

川白姜 炒 半夏 曲 白茯苓 附子 炮熟，去
皮 诃子 肉 白术 煨 沉香 人参 去芦 乾山
药 木香 各一半两⑤ 丁香 半两 甘草 炙，六钱

右为细末，每服二大钱，水一中盞，生
姜三片，枣三枚，木瓜一片，煎至七分，食
前服。

鸡舌香散： 治男子女人阴阳不和，藏
腑虚弱，中脘气滞，宿寒留饮，停积不消，
胸膈胀满，心脾引痛，攻刺腹胁，有妨饮食。
又治中酒吐酒，停饮浸渍，呕逆恶心，噫气
吞酸。

天台乌 去木 王氏集验方去粗皮，不见火 肉桂 去粗
皮，不见火 香附子 炒，去毛 赤芍药 高良姜 去芦
头，用麻油炒。各四两 一本及集验方各一两 甘草 炙，半两
永类铃方二两

右为细末，每服二钱，入盐少许，沸汤

点服，不拘时候。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方
同。

姜合圆： 治男子妇人气血虚弱，久积
阴冷，留滞不化，结聚成形，心腹膨胀，刺
痛成阵，上连胸胁，或脾胃久虚，内伤冷物，
泄泻注下，腹痛肠鸣，或久痢纯白，时下青
黑，肠滑不禁。又治脾⁶脘停痰，呕吐吞酸，
痞塞不通，可⁷思饮食，身体沉重，面色萎
黄，或久患心脾疼痛，服之永除根本。小儿
有伤积，服之神效。此药不损脏腑。

肉豆蔻 炮 白术 焙 厚朴 去粗皮，姜汁刷⑧ 炙
陈皮 去白 青皮 去白。各二两 附子 炮，去皮脐，二两半
一本一两半 人参 丁香 不见火 木香 不见火。各一两
乾姜 三两，炮

右为细末，入硃砂八钱重，同姜汁打面
糊为圆，每两作二十圆，每⁹一圆，用姜一本
及增注和剂老姜。一块，如拇指头大，切开作合子，
安药在内，用湿纸裹，慢火煨一顿饭久，取
出去纸，和姜细嚼，白汤下。孕妇不得服。小
儿一粒分作四服。

顺气木¹⁰香散： 治气不升降，呕逆恶
心，胸膈痞闷，胁肋胀满，及酒食所伤，噫
气吞酸，心脾刺痛，大便不调，面黄肌瘦，
可¹¹思饮食，兼疗妇人血气刺痛，及一切冷
气。 直指方治冷证肿胀泄泻。

高良姜 去芦，炒 乾姜 炮 茴香 炒 陈皮 去
白 缩砂仁 肉桂 去粗皮，不见火 直指方辣桂 桔
梗 去芦，炒¹² 厚朴 去粗皮，姜汁炙 丁香 皮 不见火 苍
术 米泔浸 甘草 蜜

右等分，为细末，每服二钱。医方大成、集

① 炮：太平惠民和剂局方此下有“锉”字。

② 研：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

③ 研：太平惠民和剂局方无此字。

④ 指：太平惠民和剂局方作“背”。

⑤ 半两：太平惠民和剂局方作“两半”。

⑥ 脾：太平惠民和剂局方作“胃”。

⑦ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

⑧ 刷：太平惠民和剂局方无此字。

⑨ 每：太平惠民和剂局方此下有“服”字。

⑩ 木：太平惠民和剂局方作“术”。

⑪ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

⑫ 炒：太平惠民和剂局方无此字。

成、南北经验方、袖珍方、永类铃方三钱。水一盞，生姜三片，枣二枚，同煎八分，稍热服，不拘时^①，入盐少许，沸汤点服。常服宽中顺气，和胃进食。直指方右末，每二钱半，姜枣煎，食前服。

快气汤：治一切气^②，心腹胀满，胸膈噎塞，噫气吞酸，胃中痰逆呕吐，及宿酒不解，可^③思饮食。

缩砂仁 去皮壳，八两 甘草 四两，煨 香附子炒，去毛，三十二两

右为^④末，每服一钱，盐汤点下。常服快气美食，温养脾胃。一本及增注和剂或性为粗末，入生姜同煎，名小降气汤。

集香圆：治一切气疾，胸膈痛闷，胁肋胀满，心腹疼痛，噫气吞酸，呕吐^⑤恶心，可^⑥思饮食，或因酒过伤，脾胃不和，并皆治之。

白豆蔻仁 缩砂仁 香附子炒，去毛 一本及增注和剂四两八钱 木香 不见火 姜黄各四两 麝香八钱，别研 甘草一十六两，二两入药，一十四两捣汁煎膏 丁香 不见火，六两

右为细末，入麝香拌匀，用乾草膏搜和为圆，如梧桐子大，每服一二圆，细嚼咽津，不拘时。常服宽中顺气，消宿酒，进饮食，磨积滞，去瘕块。

异香散：治肾玉机微义作胃。气不和，腹胁膨胀，痞闷噎塞，喘满不快，饮食难化，噫气吞酸，一切气痞，腹中刺痛。此药能破瘕瘕结聚，大消宿冷沉积，常服调五藏三焦，和胃进食。

蓬莪茂煨 益智仁炮 医方大成炒，去壳 京三棱煨^⑦ 甘草煨。各六两 石莲肉一两 袖珍方、永类铃方去皮 青橘皮去白 陈橘红各三两 大成、南北经验方、微义各二两，去白 厚朴二两，去皮姜制^⑧

右为细末，每服一钱，一本及直指方二钱，诸方三钱。水一盞，生姜三片，枣一枚，盐一捻，煎至七分，通口服，大成、医方集成、经验方、袖珍方、铃方热服。不计时间，盐汤点或盐酒调皆可服。微义右为末，每服三二钱，姜枣煎服。

肉豆蔻圆：治气泻，疗脾胃气虚弱，

饮食减少。

肉豆蔻用仁 缩砂仁各一两 木香 龙骨 河黎勒皮。各三分 赤石脂 白矾 枯过。各半两 丁香 三两

右^⑨为末，粟米饮和圆，梧子大，每服十圆，一本二十圆。米饮下，不拘时。

三棱散：治酒食所伤，胸膈不快，腹胁胀满，呕吐酸水，翻胃脾疼，及食积气块，攻刺腹胁，不思饮食，日渐羸瘦。又治年高气弱，三焦痞塞，常觉妨闷，并宜服之。

蓬莪茂煨 京三棱煨^⑩ 青皮去白 益智仁各二两 白茯苓四两，焙 甘草煨，三两

右为^⑪末，每服二钱，水一大盞，枣一枚，擘破，盐少许，同煎至半盞，温服，不拘时。常服宽胸利膈，消酒食和胃。

如神圆：治一切冷气热气，消癖气，和脾胃，补下元。

荆三棱醋浸，炮，捶 附子炮，去皮脐 甘草炙 羌活 天南星炮 半夏汤洗七次，姜制 一本及增注和剂汤浸二七遍，姜汁炒令乾 乾姜炮 白芷

右等分为末，醋煮面糊圆，梧子大，每^⑫空心，生姜盐汤下二十圆至三十圆。患泻二宜汤下三十圆。小儿赤痢，甘草橘皮汤下三圆至五圆，量岁数加减服；白痢乾姜汤^⑬。

丁香脾积圆：治丈夫、妇人、小儿诸般食伤积聚，胸膈胀满，心腹膨胀，噫气吞酸，宿食不化，脾疼翻胃，妇人血气刺痛。

蓬莪术 三两 皂荚三挺，火烧存性 医方大成三大挺 丁香 木香 各半两 大成不见火 京三棱二两 青皮

① 时：太平惠民和剂局方此下有“或”字。

② 气：太平惠民和剂局方此下有“疾”字。

③ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

④ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

⑤ 吐：太平惠民和剂局方作“逆”。

⑥ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

⑦ 煨：太平惠民和剂局方作“炮”。

⑧ 皮姜制：太平惠民和剂局方作“粗皮姜汁炙”。

⑨ 右：太平惠民和剂局方此下有“件药捣罗”四字。

⑩ 煨：太平惠民和剂局方此下有“切”字。

⑪ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

⑫ 每：太平惠民和剂局方此下有“服”字。

⑬ 汤：太平惠民和剂局方此下有“下”字。

一两，洗 高良姜^①已上同用米醋一升，于瓷瓶内煮乾，莪术、三棱、良姜并乘熟二两^②切碎，同焙乾 大成米醋煮 巴豆去壳。各^③半两 王氏集验方 去壳，另研细。简易方丁香、木香各半两，莪术三两，三棱二两，巴豆半两，去壳，良姜半两，以上同用米醋一升，于瓷瓶内煮乾，莪术、三棱、良姜乘熟切碎，同焙乾，青皮洗一两，皂荚三大挺，火烧留性。

右入百草霜三匙，同为末^④，面糊圆，如麻仁大，集验方绿豆大。每服五圆、七圆，至十五、二十圆止。集验方生姜汤送下，随病加减，汤使尤好，见以此方，于南北广济广惠两局，修合设施，其效如神。大成每服十圆至二十圆止。食伤随物下；脾积气陈皮汤下；口吐酸水姜汤下；简易方、大成淡姜汤下。翻胃大成作呕吐。藿香甘草汤^⑤；丈夫小肠气，炒茴香酒下；妇人血气刺痛，淡醋汤下；呕逆，菖蒲汤^⑥；小儿疳气，史君子汤下，更量虚实加减。如欲宣转，可加圆数，五更初冷茶清下，利三五行后，以白粥补之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。孕妇不可服。

分心气饮： 治证与前分心气饮同。

大腹皮 管见大全良方洗 赤芍药 简易方、得效方无赤字 木通 去节 袖珍方用木香 半夏 汤洗七次 桑白皮 微炒 赤茯苓 肉桂去^⑦皮 良方桂心 甘草炙 陈橘皮去瓤 青橘皮去白 羌活 各一两 良方各半两 紫苏 去粗梗，四两

右为粗末，每服三钱，水一盞，生姜三片，枣二枚，灯心五茎，简易方、得效方十茎，良方十五茎。煎至七分，去滓温服，不拘时候。常服消化滞气，升降阴阳，调顺三焦，和脾进食。袖珍方右咬咀，每服一两，生姜、枣子，灯心二十茎，水二盞，煎至一盞，去渣，通口服之。简易方云：治气之药，率多温热，此方独清而疏快，常合以济人，随施辄验，观其用药，自可见矣。

和剂方治男子妇人脾胃不和，胸膈痞塞，腹胁疼痛，气促喘满，心下膨胀，饮食不思，呕吐不止。用五味子去梗 桔梗炒 茯苓去皮 甘草炙 陈皮洗净 桑白皮炒 草果仁煨 大腹皮各三两 紫苏 拣嫩枝叶，一斤二两 为粗末，拌和，每服四钱，水一大盞，姜三片，盐少许，煎至七分，去滓，空心服，

名分气紫苏饮。 叶氏经验方治气留滞，四肢肿满，腹急中满，胸胁膨急，虚气上冲，小便臭浊，神思不爽。用木香 赤茯苓一两 木猪苓 去皮，三分 泽泻 半夏 汤洗七次，姜汁浸三宿，炒 枳壳去瓢，麸炒 紫苏子炒 槟榔炒。各半两 为粗末，每服三钱，水一盞半，灯心五寸长二十茎，煎至八分，去滓，入麝香少许和药，食前服，名木香分气汤。 得效方云：气秘，每服加枳壳去瓤、栗壳、萝卜子、皂角子各半钱；咳嗽不利，加人参一钱，五味子七粒，桔梗一钱；气滞腰疼，加木瓜二片，枳壳一钱半；水气，面目浮肿，加车前子、麦门冬去心、甜葶苈子、木瓜、泽泻、猪苓去皮，每料各一两，又名小流气饮。

木香分气圆： 治证与前木香分气圆同。

丁香皮 蓬莪菰一本煨 木香 甘草 香附子炒，去毛 缩砂仁 各四两 南北经验方一两 檀香 甘松洗 经验方炮，四两 川姜黄 藿香叶 各一两

右十味，晒乾，不见火，捣罗为^⑧末，稀糊为圆，如梧桐子大，每服二十圆至三十圆，生姜橘皮汤下，不计时，脾胃虚弱人最宜服之。常服宽中顺气，进饮食。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

化气汤： 治一切气逆，胸膈噎闷，医方大成作塞。偏胀膨满。又治心脾大成有卒字。疼痛，呕吐酸水，大丈^⑨小肠气，妇人脾血气。

沉香 胡椒 各一两 缩砂去壳 桂心去粗皮 木香 各二两 陈皮去瓢，麸炒 乾姜炮 甘草炙 茴香炒 青皮去白，麸炒 蓬莪菰 丁香^⑩皮 各四两

右为细末，每服二钱，姜苏盐汤调下，大成无盐。袖珍方每服三钱，姜盐汤调下。妇人淡醋汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

① 姜：太平惠民和剂局方此下注有“二两”二字。

② 二两：太平惠民和剂局方无此二字。

③ 各：太平惠民和剂局方无此字。

④ 为末：太平惠民和剂局方作“碾为细末”。

⑤ 汤：太平惠民和剂局方此下有“下”字。

⑥ 汤：太平惠民和剂局方此下有“下”字。

⑦ 去：太平惠民和剂局方此下有“粗”字。

⑧ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

⑨ 大丈：太平惠民和剂局方作“丈夫”。

⑩ 丁：太平惠民和剂局方此下有“香”字。

苏子降气汤：一本及增注和剂名降气汤。治中脘不快，心腹胀满，阴阳壅滞，气不升降，胸膈噎塞，喘促短气，乾哕烦满，咳嗽痰涎，口中无味，嗜卧减食，宿寒留饮，停积不消，胁下支结，常觉妨闷。专治脚气上冲，心腹坚满，肢体浮肿，有妨饮食。

半夏洗七次^① 增注三两 苏子净炒。各二两半 一本及增注紫苏叶去梗，四两 甘草炙，二两 一本及增注燂，三两，得效方一两 肉桂去粗皮，不见火 前胡去芦^② 厚朴^③用姜汁制 一本及增注各三两 陈皮去白。各一两 一本及增注三两半 当归一两半 一本及增注去芦，三两

右为咀咀，每服二钱至三钱，水一大盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服，不拘时。常服消痰饮，散滞气，王氏集验方同。进饮食。直指方同。得效方又云：体虚痰喘，加人参一钱，北五味子七粒，盐梅一个，杏仁七粒，去皮尖，红枣二枚，煎；虚烦加知母、人参，每料各一两。集验方云：东野大德丁酉，在龙兴治宪司书吏张敬先妻，产后月余，咳嗽吐血，上气喘急，不得睡卧，省医吴君衡作嗽治不效。余诊之，脉沉而涩，语敬先曰：此不可以嗽治。当与君衡议治，君衡曰：公不作嗽治，愿闻其证。余曰：脉沉涩者，血露未尽，凝滞不下行，则上冲心肺，故气逆而喘嗽。君衡曰：愿闻治法。余曰：苏子降气汤减陈皮，加生地黄、赤芍药治之。君衡曰：善。遂修治与服。至晚，敬先曰：血已下行，气喘亦定矣。自此调治数日向安。又治本处西华门染坊吕妇，病寒热往来，呕逆恶心，遍身疼痛，泄泻不止，一月余日，粥药不入，淹淹垂死，诊得脉沉而弦，知其体虚胃弱，寒邪乘之，遂用二陈汤一服，呕逆止而饮食思，再以苏子降气汤数服，前证俱退，胃气安和，进加饮食，数日而愈。所谓医者意也，不可执方疗病者，此之谓欤！又本府桥步门外，杨副使母病，仅一月余，名医聂三奇者治焉，一日求治于余。余诊之，脉沉而细，病者沉困不能言语，粥药不下，但存喘息而已。余曰：脉细者，体虚也；沉

者，胸有痰也。遂用茯苓半夏汤，加生姜汁一合同服，病者自觉心膈宽快，索求前药，遂再投一服，次以苏子降气汤吞养正丹治之，数剂而差。二陈汤^④治验，方见咳嗽门。大德十年丙午，余任吉州医官提领时，有瑞州刘万户居吉州，患中风偏废，命抚州李提领修合御药院方换骨丹，服饵一日，病者小便不通，小腹疼痛，上气喘急，自汗，请余诊，得脉息沉伏，愚谓关格不通，痰涎上壅，气逆而不下，遂用二陈汤倍赤茯苓二大服，至晚小便下至半掬，而喘定汗止。万户喜而曰：此药何神验如是，然亦公之理明也。

五皮散：治男子妇人脾气停滞，风湿客搏，脾经受湿，气不流行，致头面虚浮，四肢肿满，心腹胀满，上气促急，腹胁如鼓，绕脐胀闷，有妨饮食，上攻下注，来去不定，举动促^⑤乏。

五加皮 地骨皮 生姜皮 大腹皮 茯苓皮各等分

右为粗末，每服三钱，水一盏半，煎至八分，去滓，稍热服，不拘时候。切忌生冷油腻坚硬等物。

四君子汤：治荣卫气虚，藏腑怯弱，心腹胀满，全不思食，肠鸣泄泻，呕哕吐逆^⑥。

人参去芦 茯苓去皮 甘草炙 白术各等分

右为^⑦末，每服二钱，水一盏，煎七分，通口服，不拘时，盐少许，白汤点服。常服温和脾胃，进益饮食，辟寒邪瘴雾气。

盐煎散：治证与前盐煎散同。

青皮去白，四两 苍术去皮 良姜各十二两 一本及增注和剂炒 肉桂去粗皮 一本及增注不见火 丁皮各二两 缩砂去皮 茴香炒。各五两 橘红一十两 甘草炒，六两 山药半斤

① 洗七次：太平惠民和剂局方作“汤洗七次去滑”。
② 芦：太平惠民和剂局方此下有“洗”字。
③ 朴：太平惠民和剂局方此下注有“去粗皮”三字。
④ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。
⑤ 促：太平惠民和剂局方作“喘”。
⑥ 逆：太平惠民和剂局方此下有“大宜服之”四字。
⑦ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

右为①末，每二服②，水一盏半，盐一字，煎八分，空心食前服。

人参丁香散：治大人小儿呕吐不已，粥饮汤药不下。凡呕吐之病，皆因三焦不调，脾胃虚弱，冷热失和，邪正相干，清浊不分，阴阳错乱，停痰留饮，不能运化，胸膈痞满，呕逆恶心，腹胁胀痛，短气噎闷，咳呕痰水，噫醋吞酸，不思饮食，渐至羸瘦，及疗女人妊娠阻病，心中烦愤，头目眩重，憎闻食气，呕吐烦闷，颠倒不安，四肢困弱，不自胜持，多卧少起。又治久病羸弱，脾胃虚极，中满呕逆，全不入食，并宜服之。

白芍药半斤 当归去芦 丁香 蓬术 肉桂去粗皮 人参去芦③ 丁皮各二两 乾姜炮 甘草炒 茯苓去皮 香附子炒 白术 山药各四两

右为末，每服五钱，水一盏，生姜三片，煎七分，空心食前温服。小儿二岁可服半钱，水五分盏，生姜一片，煎四分已下温服，更宜量岁数加减与之。常服和脾胃，进饮食。

卢氏异方感应圆：与和剂方大不同，但用修制须如法，分两最要匀停，止是暖化，不可偏胜，此药积滞不动藏腑，其功用妙处在用蜡之多，切不可减。常服健脾进食，永无寒热泻痢之疾。盖消磨积滞以渐，自然无疾，遇酒食醉饱，尤宜多服，神效不可具述。

肉豆蔻面裹煨 木香湿纸裹煨 乾姜炮 片子姜黄 百草霜筛细 丁香怀乾 槟榔 青皮汤洗，去白④，炒 草澄茄各一两 乳香三钱，锉研 杏仁七十枚，去皮尖，研细，依巴豆法去油 真蜡黄十两 巴豆百粒，去皮，研为粉，用纸重裹捶，油透易纸，至油成白霜为妙

右除巴豆粉、百草霜、杏仁、乳香外，余并为细末，却同前四味拌和，研匀，先将上项黄蜡十两，于银石器内熔化作汁，用重绵滤去滓，以无灰好酒一升，于银石器内，煮蜡熔数滚，取起候冷，其蜡自浮于酒上，去酒不用。春夏修合，用清麻油一两，秋冬用油一两半，于大银器内，熬令香熟，次下酒煮蜡，同化作汁，乘热拌和前项药末十分均匀了，候稍凝分作剂子，用罐子盛之，

半月后方可服。如服旋圆如萝卜子大，任意服之二三十圆，加至五十圆无碍。此药以蜡多虽难圆，然圆子愈细，其功愈博。临睡须常服之，若欲治病，不拘时候。

木香流气饮：调顺荣卫，通流血脉，快利三焦，安和五藏。治诸气痞滞不通，胸膈膨胀，口苦咽乾，呕吐少食，肩背腹胁走疰刺痛，及喘急痰嗽，面目虚浮，四肢肿满，大便秘结，水道赤涩。简易方、澹寮方作少。又治忧思太过，怔忡郁积，脚气风湿，一本作热。聚结肿痛，喘满胀急。

陈皮去白，二斤 简易方八两 甘草蜜 厚朴去粗皮，姜汁制 医方大成去皮，姜炒 紫苏茎⑤ 青皮去白 香附子炒，去毛。各一斤 简易方、直指方各四两 木通八两，去节 简易方、直指方二两 大腹皮澹寮方洗，水类铃方制 丁⑥皮不见火⑦ 槟榔 肉桂去粗皮，不见火 直指方辣桂 草果仁 蓬术煨切 藿香去枝梗 木香去粗皮，不见火。各六两 简易方、直指方各一两半 乾木瓜澹寮方去穢 人参去芦⑧ 白术澹寮方炒，铃方煨 麦门冬去心⑨ 石菖蒲简易方、得效方刮去毛 赤茯苓去皮 白芷各四两 直指方各一两 半夏二两，汤洗七次，切片焙乾 简易方半两，直指方一两，铃方七两

右为粗末，每四钱，水一盏半，生姜三片，枣子二枚，煎七分，去滓热服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。直指方右锉散，每服三钱，姜四片，枣二枚，煎服。如伤寒头痛，才觉得疾，入连根葱白三寸煎服，升降阴阳，汗出立愈；如脏腑自利，入梗米煎；妇人血气癥瘕，入艾醋煎，并不拘时候。澹寮方云：身痛而气不快，服之尤效。经验秘方 半夏二钱 厚朴 青皮 香附子 紫苏 甘草各一两六钱 人参 赤茯苓 白术 木瓜 石菖蒲 白芷 麦门冬各四钱 陈皮三两

① 为：太平惠民和剂局方作“细”。

② 二服：太平惠民和剂局方作“服二钱”。

③ 去芦：太平惠民和剂局方无此二字。

④ 白：太平惠民和剂局方作“瓢”。

⑤ 茎：太平惠民和剂局方作“叶”。

⑥ 丁：太平惠民和剂局方此下有“香”字。

⑦ 不见火：太平惠民和剂局方无此三字。

⑧ 去芦：太平惠民和剂局方无此二字。

⑨ 去心：太平惠民和剂局方无此二字。

二钱 木香 蓬莪术 槟榔 肉桂 藿香 木通 大腹皮 丁香皮 草果仁各六钱 加減药味于后。平服加川椒、沉香磨膏；上膈壅热，加大黄；眼目昏涩，加菊花、当归；肚痛加乳香；小便赤涩，加车前子；大便不通，加枳壳、大黄。

二十四味流气饮：方与木香流气饮方同，但无石菖蒲、藿香，有沉香、枳壳、大黄。沉香六两，枳壳去穢麸炒，四两，大黄面裹煨，去面切，二两，出集验方。袖珍方同。

麝香苏合圆：方与前苏合香圆同。增注和剂只去脑子。

木香槟榔圆：疏导三焦，宽利胸膈，破痰逐饮，快气消食，通润大肠。

郁李仁去皮 皂角去皮，酥炙 得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方去白，酥炙 半夏曲各二两 得效方各三两 枳壳麸炒 青橘皮去白 杏仁去皮尖，麸炒 木香 不见火 槟榔各一两

右为细末，别用皂角四两，用浆水一碗，

搓揉熬膏，更入熟蜜少许，圆梧桐子大，每服五十圆，食后温生姜汤下。得药院方同。

五香散：升降诸气，宣利三焦，疏导壅滞，发散邪热。治阴阳之气郁结不消，诸热蕴毒，肿痛结核，或似痈疔而非，使人头痛恶心，寒热气急。

木香 丁香 沉香 乳香 藿香 各等分

右为粗末，每服三钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。煎八分，去滓，食后温服。

人参木香汤①：顺气宽中。治胸膈痞塞，心腹刺痛，胁肋胀满，饮食减少，噎气吞酸，呕逆噎闷，一切气疾，并皆治之。

青橘皮不去白 木香 不见火。各三斤 麦蘖去土，炒 姜黄各五斤 蓬莪术 刷洗，四斤 甘草 锉，炒盐炒。各十一斤

右为末，每服一钱，沸汤点服，不拘时候。

① 汤：太平惠民和剂局方作“散”。

诸 气 门_三

大 全 本 草

广济方治冷气，薏苡仁饭粥法，细舂其仁炊为饭，气味欲匀，如麦饭乃佳，或煮粥亦好，自任无忌。

药性论云：姜汁和杏仁作煎，下一切结气实，心胸重隔冷热气，神效。

食疗，小蓟根主养气，取生根叶，捣取自然汁，服一盞，立佳。

图经曰：广济疗气，膀胱急妨宜下气。昆布臃法：高丽昆布一斤，白米泔浸一宿，洗去咸味，以水一斗，煮令向^①熟，擘长三寸，阔四五分，仍取葱白一握三^②寸，切断擘之，更合熟煮，令昆布极烂，仍^③下盐酢豉糝调和。一依臃法，不得令咸酸，以生姜、橘皮、椒末等调和，宜食粳米饭、粳米粥、海藻，亦依此法，极下气大效，无所忌。

近效方云：桑煎疗水气、肺气、脚气、痛肿兼风气。桑条二两，用大秤大两，一物细切如豆，以水一大升，煎取三大合，如欲得多造，准此增加，先熬令香，然后煎，每服，肚空时吃，或茶汤，或羹粥，每服半大升亦无禁忌也。

斗门方治本藏气，以鸡心槟榔，小便浓磨半个服，或用热酒调一钱匕，效。

经验后方治膈下冷气，及酒食饱满，常服青橘皮四两，盐一两，分作四分，一分无用，汤浸青橘皮一宿，漉出，去穢，又用盐三分一处拌和匀，候良久，铍子内炒微焦，为末，每服一钱半，茶末半钱，水一盞，煎至七分，放温。常服不用入茶煎，沸汤点亦妙。

经验方治一切冷气，去风痰，定遍身疼痛，益元气，强精力，固精益髓，令人少病。川乌头一斤，用五升许，大瓷钵子盛，以童子小便浸，逐日添注，任令溢出，浸二七日，其乌头通软，拣去烂坏者不用，余以竹刀切破，每个作四片，却用新汲井水淘七遍后洗之，每日换，七日通前浸二十一日，取出焙乾，其药洁白，捣罗为末，酒煮面糊丸，绿豆大，每服十丸，空心盐汤酒下，少粥饭^压之，如冷气稍盛，加丸数服之。

治小肠膀胱气，木贼细锉，微微炒，捣为末，沸汤点二钱，食前缓缓服，必效。

食疗，治一切气及脚气。取盐三升蒸，候热分裹，近壁脚踏之，令脚心热，又和杉白皮蒸用，亦治脚气，夜夜与之良。

三 因 方

七 气 证 治

大七气汤：治喜怒不节，忧思兼并，多生悲恐，或时振惊，致藏气不平，憎寒发热，心腹胀满，傍冲两胁，上塞咽喉，有如

炙脔，吐咽不下，皆七气所生。

半夏^①汤洗七次，五两 白茯苓^②四两 厚朴^③木香^④炒，

- ① 向：普济方卷一百八十四诸气门作“香”。
- ② 三：普济方卷一百八十四诸气门作“长二”。
- ③ 仍：普济方卷一百八十四诸气门作“乃”。
- ④ 木香：三因极一病证方论作“姜制”。

三两 紫苏 二两

右锉散，每服四钱，水盞半，姜七片，煎七分，去滓，食前服。 澹寮方：半夏汤洗七次 易简方、袖珍方五两 白茯苓 四两 玉机微义四钱 厚朴 姜制炒，三两 微义三钱 紫苏 二两 微义二钱 右锉散，每服四钱，水盞半，姜七片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。 易简方煎六分，去滓，热服，不以时候。微义右锉，入姜煎服。亦名四七汤，治喜、怒、悲、思、忧、恐、惊七气结成痰涎，状如破絮，或如梅核在咽喉之间，咯不出，咽不下，此七气所为也。或中脘痞满，气不舒快；或痰涎壅盛，上气喘急；或因痰饮中节，呕逆恶心，并宜服之。妇人性情执著，不能宽解，多被易简方此下有七气二字所伤，遂致气填胸臆，或如梅核，上塞咽喉，甚者满闷欲绝，

产妇尤多，此证宜服此剂，间以香附子药兼服取效，切不可谓紫苏耗气，且谓新产气血俱虚，不肯多服。若因思虑过度，阴阳不分，清浊相干，小便白浊，用此药下青州白圆子，最为切当，兼治妊妇恶阻，间以红圆子服之尤效，一名厚朴半夏汤，一名大七气汤。局方有七气汤，用半夏五两，人参、官桂、甘草各一两，生姜白水煎服，亦治七气，并心腹绞痛，然药味太甜，恐未必能止疼顺气。易简方此下云：当于感应方中求之。一方治七情所伤，中脘不快，气不升降，腹胁胀满，用香附子炒，半斤，橘红六两，甘草二两，煎服尤快，袖珍方此下云：好事者，谓其耗气则不然，盖有是病，服是药也。切不可谓香附子耗气，此药大能资血养气。易简方此下云：芎归汤方中详言之。

卫生十全方

诸 气

治心气痛不可忍者。

延胡索 不以多少，略炒

右为细末，每服二钱，温酒调下立愈。

治气血不调，积聚成块，攻心腹疼痛。

京三棱 蓬莪术 各一两，并于沙石器内水煮熟，切

子，焙乾 槟榔 芫花 醋炒 枳壳 麸炒 青皮 作片 木香 官桂 去粗皮 延胡索 炒 五灵脂 去土，醋炒。已上各半两 硃砂 去石 乾漆 炒烟断。各一分

右为细末，用米醋三小碗，入药末二停，煎成膏了，入前一停末，搜和为元，如绿豆大，每服五七元，生姜汤下，食前服。

和气调中，进饮食。

厚朴 姜涂炙，去粗皮 白术 桂心 桔梗 乾姜 炮 人参 白茯苓 甘草 炙

右等分，为粗末，每服四钱，水一盞，枣二个，姜二片，煎七分，不拘时。

治气块积聚，心腹胀满，及治一切积气。

京三棱 蓬莪术 各二两 芫花 半两，去梗叶

右三味，同入砂瓶内，用米醋二升浸之，

封瓶口，慢火煨，觉微乾，即取出棱术，便杵碎，再以余醋炒芫花微焦，却同二味焙乾，为细末，用醋糊为圆，如梧子大，每服七五元，生姜汤下，妇人醋汤下。

治诸气不和，胸膈满闷，不进饮食，酒食过伤，及去酒食积，常服温中快膈。

丁香皮 二两，生 缩砂仁 二两，炒 益智 一两，去壳，炒 蓬莪术 半两，先煨了，切，酒浸，慢火炒 木香 半两，煨 甘松 一两，去土，生 香附子 二两，去毛，酒蒸 甘草 三分，炙

右为细末，面糊为圆，如绿豆大，每服三十圆，姜汤或汤水下亦得。

治呕吐胀满。

半夏 百个，汤泡十次，切，焙，生姜自然汁浸一宿 丁香 百五十粒，不炒 胡椒 三百粒，不炒

右为末，旋滴水为丸，如樱桃大，每服两粒，擘枣去核，入药枣中，湿纸裹煨香，细嚼，别煎姜汤送下。

治久患肺气喘急。

真杏仁 去皮尖，二两

右用童子小便浸，一日一换，夏月一日

三换，浸半月了，取出净洗，焙乾，研令极细，每服一枣子大，用薄荷一叶，白蜜少许，水一中盏，同煎至七分，食后温服。甚者，不过两剂永差。

治胸膈不快，酒食不消，常服消食下气，不问老幼，皆可服。

京三棱 蓬莪术 各一两，二味用米醋浸一夜，取出，纸裹煨熟，切，焙 神曲 半两，碎 麦蘖 一两，二味用巴豆七粒，去皮心膜了，同炒黄色，出火毒，去巴豆不用 陈皮 去白 缩砂仁 各一两 木香 半两

右同为细末，以乌梅肉二两，淡醋一大碗，煮烂，取梅出，研细，却入前药末一处捣和，如乾，入乌梅汁拌和，以圆得为度，

须是熟捣令极匀方可，圆如绿豆大，每服二三十圆，生姜汤下，不拘时。

治五膈五噎，心胸不利，痰唾稠粘。

枇杷叶 极大者，刷去毛，姜汁涂，炙黄，一两 厚朴 姜汁涂，炙三次，半两 半夏 大而圆白者，汤泡十次，去滑尽，姜汁浸一宿，半两 肉豆蔻 三个 母丁香 二十四粒 青木香 拇指大 橘皮 去白，半两

右为细末，每服一大钱，水八分盏，煎六分，热服。兼治腹虚胀皆效。

治心脾疼痛不可忍者。

高良姜 纸裹，煨 香附子 炒，去毛

右件等分，为细末，饭饮调下，食前。

是 斋 医 方

气 疾

俞山人真方降气汤：治虚阳上攻，气滞不快，上盛下虚，膈壅痰实，咽乾不利，咳嗽中满，喘急气粗，脐腹膨胀，满闷虚烦，微渴引饮，头目昏眩，腰痛脚弱，四肢倦怠，此药专治脚气上攻，中满喘急，下元虚冷，服补药不差者，饮之立效。

真紫苏子 五两，须自种真者，叶上下通紫色，叶心如花者，自九月收子，用水淘去浮者，焙乾，秤五两 简易方微妙，碾破 前胡 泔浸，焙乾，秤二两 甘草 炙，二两 半夏 真齐州者，五两，用沸汤洗七遍，切片，焙乾，以生姜自然汁浸一宿 厚朴 去粗皮，姜汁浸，炙，二两 川当归 去芦头并土，二两 肉桂 去粗皮 陈皮 去白。各三两，虚冷人加肉桂一两，又加绵黄耆二两

右八味，为粗末，每服三大钱，水一盞半，生姜三片，枣子一介，同煎取八分盞清汁，食后服，更以两服滓，并煎一服饮之。简易方右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，枣一枚，煎至六分，去滓，不拘时候。加川芎、细辛、桔梗、茯苓共十二味，治法亦同，名大降气汤。凡人患中风、中气、肿满及脚气等疾，多是虚上攻，胸膈不快，不进饮食，此药大能降气。昔京师俞山人专卖此药，有

名四方，然人多不得真方，故服之无效，唯此八味者最真，其他加人参、附子、五加皮、大腹皮、萝卜子者，伪方也。此方本出千金翼，名紫苏子汤。昔湘东王患脚气十年困笃，一日得此方，遂安。然最要真紫苏子，须人家自种者；若店中所卖，皆野苏子，不可用，张文潜云。

导气丹：钱观文方，徐都承传与孟郎中公实。

橘皮 生姜 二味各一斤，同碾成曲 木香 二两 荜澄茄 四两 牵牛 一两，碾取末

右为细末，面糊为元，如梧桐子大，每服三十元，烧萝卜汤下，食后服。

不老汤：

香附子 凡实者，去尽黑皮，微炒，四两 姜黄 汤浸一宿，洗净，焙乾，秤二两 甘草 一两，炙

右三味，捣罗成细末，每服一大钱，入盐点，空心服。皇祐至和间，刘君锡以事窜岭南至桂州，遇刘仲远先生，口授此方，仲远是时已百余岁，君锡服此方，闲关岭表数年，竟免岚瘴之患，后还襄阳，寿至九旬。尝云：闻之仲远说，凌晨盥帟讫，未得议饮食，且先服此汤，可保一日无事，旦旦如此，

则终身无病矣。

榻气丸：此钱氏小儿方加木香一味，清流刘尉服之取效。

胡椒一两 木香一钱重 蝎尾去毒，半两

右为细末糊元，绿豆大，每服二十元，陈米饮送下，医方大成、集成同。无时。

团参丸：蒋签判方。

团参二两 人参一两 桑白皮锉，二两 陈皮洗，一两 槟榔锉，半两 芫花醋炒，半两 附子炮，去皮，半两 泽泻半两 桂去皮，一两 白术一两 诃子去核，一两 麦门冬去心，一两 大腹皮锉，炒，一两 杏仁炒，去皮尖 半夏曲已上各一两 吴茱萸炒，半两 枳实麸炒，去穰，半两

右为细末，姜面糊丸，如梧桐子大，米饮下十元，未效，加至三十元。刘尉服时，去芫花，加牵牛粉半两取效。牵牛只取第一次粉，用元作大元，却以水一盏煎服，尤妙。

万和散气药：文签判方。名止。

茴香一两，炒 荆三棱三两半，用湿纸裹，炮 萝卜子一两，生 香白芷一两半 陈皮一两一分，去穰 大麦蘖一分 桔梗半两 白术半两，米泔浸一宿 乾姜三分，煨 甘草一两三分，炙 官桂一两，去粗皮 蓬莪茂一两，湿纸煨，两半 牵牛子半两，炒过熟不妨

右为细末，每服一钱，水八分盏，煎至六分，和滓稍热服，或入枣煎，如汤点服亦得。妇人血气，入当归少许；心痛，炒茴香酒调下；中酒热酒调下；小儿久泻不止，及泻后伤动胃气，不思饮，瘦悴，并以一钱，枣半介，水五分，煎四分，热服。治男子妇人一切气刺、气闷、气胀、食伤及中毒积滞，两胁脐下四肢攻注，宿有气疾，心腹痞塞，呕吐，不思饮食，伤风烦闷，鼻出清水，夜多盗汗，渐成瘦弱，胀滑水泻不止等疾。

四七汤：治七种气。大七气汤，临文子曾服有效。

人参二两 半夏二两 茯苓二两 厚朴三两半，薑汁炙

右为粗末，每服三钱，水一盏半，姜七片，枣一介，煎六分，食前服。

膀胱

沉香丸：治膀胱久冷滞气，兼壮元气方。

沉香 木香 舶上茴香 微炒 乌药 兔丝子 酒浸三日，研如泥 金铃子 每个锉为八片，逐个入去壳巴豆三粒，麸炒熟，去巴豆不用，只用金铃子。各半两 桃仁一两，银器中炒香，去皮尖，研

右七味，为细末，酒糊元，如梧桐子大，每服十元至十五元，空心温酒或盐汤下，初服三日，觉小便多或下泄为验。

治下部，常服十精丸：

吴茱萸 茴香 台椒 三味同炒焦黄色 破故纸炒 川练子去核，炒 陈皮 青皮 苍术 大川乌用青盐炒赤色，去皮尖 良姜炒

右十味，各一两，同为细末，酒糊为元，每服二十元至三十元，空心，盐汤温酒任下，妇人米醋汤下。

寸金丹：治元阳虚弱，寒气攻冲，膀胱、小肠发肿作痛，或在心胁牵连小腹，连属阴间，致身体憎寒撮痛不可忍。每服二元至三元，空心食前，温酒吞下，并进二服，必效同。

当归酒浸一宿 楮实子 川练子炒。各一两半 全蝎四十个，炒 巴豆七个，炒熟，去皮壳

右五味，为细末，用浸当归酒打面糊和元，如鸡头大，空心食前，温酒盐汤下。

固真丹：简易方一名四妙丹。治元脏久虚，及小肠肾余膀胱疝气，五般淋病，精滑精漏，小便白浊，及妇人赤白带下，漏下血崩，子宫血海虚冷等疾，高司法方同。用苍术洗去土，胆乾，末简易方作米。泔浸，逐日换，春五日，夏三日，秋七日，冬十日，切作片子，焙乾，秤取一斤，分作四处。

苍术四两，用茴香一两，盐一两，简易方苍术一两，茴香一分，盐一分。同炒，令术黄为度 苍术四两，用川乌一两，炮裂，去皮尖，切作片子，并川练子一两，简易方苍术一两，川乌一分，川练子一分 和皮核擘开同炒，令术黄为度 苍术

四两，用红椒一两，去目并合口者，破故纸一两，筒易方苍术一两，用红椒一分，破故纸一两。同炒，令术黄为度。苍术四两，用好醋好酒各半升，筒易方苍术一两，用好酒好醋各半升。一处同煮二三十沸，取术焙乾。

右一处同为末，用煮药酒醋打面糊为元，如梧桐子大，每服二十元，男子温酒或盐汤下，空心食前，妇人醋汤下，此药不忌，性温无毒，小便频数为效。

三炒丹： 治脾肾。

吴茱萸一两，去枝梗，洗净，以破故纸一两，慢火炒候香熟，去破故纸 草果仁一两，以舶上茴香一两，炒候香熟，去茴香 葫芦巴一两，以山茱萸一两，炒候香熟，去山茱萸

右三味，为细末，酒煮面糊元，如梧桐子大，每服六十元，盐汤下。

秘精元： 刘子寿家专货此药。

灵砂 水飞 龙骨 火煨，飞。各一两 缩砂仁 诃子 最小者，熟灰略炮，取出捶，取肉。各半两

右为细末，用糯米糊为元，如绿豆大，每服十五元至二十元、三十元，早晨温酒下，临卧熟水下。郑府朱保义方，灵砂二两，阳起石一两，火煨，牡蛎、雌雄各半两，火煨，飞，缩砂仁一两，诃子肉一两，白茯苓半两，麦门冬去心，二钱半，糯米饭元，空心温酒下十丸，临卧又以冷水下五元，要通吃葱茶半盏。无阳起石，以龙骨代之。

十补元： 大治小肠寒疝，膀胱伏梁，奔豚玄气等疾，亦治妇人育肠气，泗州杨介吉老方。

附子一两，用防风一两，锉如黑豆大，盐四两，黑豆一合，炒，附子裂，去诸药，只用附子，去皮脐 葫芦巴 木香 巴戟 去心 川练子 炮，取肉 官桂 延胡索 革澄茄 去蒂 舶上茴香 炒 破故纸 炒。已上九味各一两

右为细末，用糯米粉酒打糊为元，如梧桐子大，辰砂为衣，每服三五十元，空心，酒

下，妇人醋汤下。若入益智子亦得。王元老云：杜夷之苦此岁久，张子公令就王继先医三年，百药不得效，后此方于张倅，数服去根。且去铅不用，却以此方献继先，继先亦有此疾，服之遂安。葛司理鄧尊人倅，金州日同官苏主管传得此方，屡效，后失其本，每形于念，余录以归之。葛倅讳立柔于丞相，为从叔云。

奔 豚

治奔豚气，褚日新传谢景愚家方：

诃梨勒 五个 槟榔 五个，鸡心者

右各将两个半炮过，带性，余两个半，只生用，并切，作咬咀，分四服，用水二大盏，入新紫苏三十叶，若陈者，添十叶，煎至八分，通口遇发时半饥半饱服，急时不拘时。

茴香金铃元： 治奔豚气。马梦山府判方。

金铃子一两，每介锉作四片，用僵蚕半两，去丝絮，同炒令香熟，去姜蚕不用 茴香 一两，微炒 马蔺花 一两 吴茱萸 汤洗七次，炒令香熟 石茱萸 酒浸，炒令香熟 山茱萸 青皮 陈皮 已上各一两

右件为细末，酒糊元，如梧桐子大，每服三五十元，温酒盐汤食前服。

治奔豚气，叶道人二方：

木馒头乾者，四两，细锉，先以度入铫子炒，次下子，并炒黄色 茴香 二两，炒

右为细末，每服二钱，空心，酒调服。

治奔豚气，以酒醋各三分盏，煎吴茱萸十余粒，候三两沸，用调平胃散三钱，空心服。此药亲曾服，果有功效，但不能去根。

养气汤： 散寒气，亦治奔豚。

茴香 炒，半两 丁香 半两 良姜 三两，麻油炒 甘草 三钱，炙 白豆蔻仁 四钱

右为细末，每服二钱，入盐少许，沸汤调下，食前服。

简 易 方

保 卫

叶氏方消气汤：治血气凝滞，心脾不和，虚气上盛，腹急中满，四肢浮肿，医方大成、永类铃方此下有饮食无味四字。气不升降，小便臭浊，胸胁痞闷。

沉香 木香 人参 半夏 汤洗七次 桔梗 炒。各半两 陈皮 去白，炒，一两 青皮 去瓤，炒，半两 木通 白茯苓 去皮 草果仁 炒 大腹皮 洗，焙 紫苏 连梗用。各三两 铃方以上五味各二两

右粗末，每服三大钱，水一大盏，姜四片，枣二枚，大成、铃方一枚。煎七分，去滓，空心食前服。大成熟服，医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

复元通气散：治疮疖痈疽方作，焮赤，初发疼痛，及脓已溃未溃；小肠气、肾痛、便毒、腰疼气刺，腿膝生疮，妇人吹奶。医方大成治气不宣流，或成疮疖，并拘挫腰胁，气滞不散，并皆治之。

舶上茴香 炒 川山甲 锉，蛤粉炒，去粉。各二两 陈皮 去白 白牵牛末 炒 延胡索 擦去皮 甘草 炒。各一两 南木香 不火，两半

右细末，每服一大钱，热酒调，看病上下，食前食后服，不饮酒，煎南木香汤调下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

叶氏附子养气汤：大治久病方愈，上气急满，痰唾稠粘。服此壮脾养气，疗湿止呕，消化水谷，进美饮食。

附子 三两，炮裂，水浸，削去皮脐，切作片子 人参 切片 白术 纸裹煨，切片 白茯苓 去皮。各一两，切 木香 半两，纸裹炮，切碎

右和，每服四钱，水一盏八分，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盏。姜七片，枣二枚，煎七分，去滓，空心食前服。

叶氏实气散：能补五脏气虚，胁肋膨胀，中满刺痛。

白术 二两半 当归 微炒 厚朴 姜汁制 白茯苓 去皮 熟乾地黄 黄耆 蜜炙 川乌 炮，去皮脐 桑白皮 续断 炒。各一两 枳壳 炒 香白芷 炒 牡丹皮 炒 茴香 炒 葳灵仙 白蒺藜 炒，去刺 白芍药 川芎 五味子 山药 山茱萸 乾姜 炮 蓬术 炒 甘草 炙。各三分 五加子 一两

右细末，用桃仁三分，麸炒，去皮，研细，和前药，每服二钱，水一盏，生姜三片，枣一枚，煎至七分，食前，盐汤点亦可。

叶氏归气散：治真气不降，得效方不升降。胸膈痞满，心腹脐胁疼痛，得效方刺痛。不进饮食。归元正气，补脾胃。

沉香 木香 丁香 白姜 炮 川楝子 肉 炒 肉桂 去皮，不火 陈皮 去白 当归 甘草 炙 附子 二个，六钱者，炮，去皮脐 得效方一个，十二钱者 缩砂仁 益智仁 炒 葫芦巴 炮 白术 舶上面 香 炒 肉豆蔻 面裹煨，去面用。各一两

右细末，每服二钱，得效方三钱。水一盏，紫苏三叶，木瓜四片，盐少许，煎至八分，食前温服。医方大成、集成、永类铃方与得效方同。

和剂方神保圆：治诸气刺痛，流入背脊及胁下，诸药不能治。御药院方治心膈痛，腹痛，血痛，肾气胁下痛，大便不通，气噎，宿食不消，并皆治之。医方大成治诸积气为痛。玉机微义同。宣通脏腑。

木香 胡椒 各一分 得效方各一钱 全蝎 七枚 大成全者 巴豆 十个，去皮心，研 大成七个，去心皮，别研，取霜

右末，汤释蒸饼，院方汤浸证饼。圆麻子大，朱砂为衣，院方用二钱。每服五粒。和剂局方、直指方、院方三粒。王氏集验方三五七丸。大成、微义五七丸。心膈痛，柿蒂灯心汤下；腹痛，柿蒂集验方无柿蒂。煨姜汤下；血痛，炒，姜醋汤下；肺气甚局方、直指方、集验方作盛。者，白矾、蛤粉各三分，大成各二钱。黄丹一分，大成一钱。同研为末，煎桑白皮，糯米饮调三钱下；小喘，桑白皮糯米

饮下；肾气，胁下痛，茴香酒下；大便不通，蜜汤调槟榔末一钱下；气噎，木香汤下；宿食不消，茶酒浆饮任下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。诸气，惟膀胱气，胁下痛，最难治，独此药能去之。有人病项筋痛，诸医者，皆以为风治之，数月不愈，乃流入背脊，久之，又注右胁，挛痛甚苦，乃合治之，一服而愈，后尝再发，又服病除。是斋方用胡椒一两 蝎尾半两，去毒 细末，面糊圆，粟米大，每服五七圆至二十圆，陈米饮下，名塌气圆。集验方于塌气圆中加木香一味，和顺脏气，消腹胁坚胀，小便不利，并治息积，名胡椒圆。

顺气丸^①：治七十二般气。方见积聚门。

是斋方推气圆：治三焦痞塞，气不升降，胸膈得效方作腹。胀满，大便秘涩，小便赤黄。袖珍方作少。

大黄 陈皮 槟榔 枳实 小者，去穰 黄芩 袖珍方无 黑牵牛 等分，生用 得效方炒

右细末，炼蜜为圆，梧子大，临卧，温热水下一百圆，袖珍方五十元。更量虚实加减。得效方右为末，生姜自然汁煮糊圆如梧子大，每服三四十圆，淡姜汤下。

叶氏养气圆：治一切气疾，调脾胃，进饮食，理虚滑泻痢。

木香 丁香 各半两 厚朴刮去皮，用生姜同研，杵碎，焙乾。各等分 大麦蘖微炒，筛净 白豆蔻去皮，秤肉 神曲炒 茴香微炒。各一两 甘草好者，炒 诃子炮，去皮核 川乾姜炮，若无面姜亦可。各半两 陈皮去白，一两

右件，研罗为末，用白面作糊为圆，如绿豆大，每服三五十圆，食前，人参汤下。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

桃溪方气宝圆：治腰胁俱病，如抱一瓮，肌肤坚硬，按之如鼓，两脚肿满，曲膝仰卧，不能屈伸，自头至臆中瘦瘠露骨，胸膈塞溢，四肢无力，饮食无味，气积食积。

黑牵牛为末，二两 大黄一两半 槟榔 青皮去白。各一两 羌活 川芎 陈皮 茴香炒 南木香 当归 各半两

右细末，熬皂角膏，圆如梧桐子，每服五七十圆至百圆，生姜灯心煎汤下。一切气血凝滞，风毒炽盛，脚气走注作肿痛，或大便秘，脚气入腹，心胸满闷，寒热往来，状类伤寒，并宜服之。

四炒圆：治蛊胀。是斋无名。王氏集验方蛊作鼓。曜仙活人心四炒枳壳丸，治气胀满积聚，宽中快气，消导进食。

枳壳四两，去穰，切作两指面大眼，分四处，集验方去穰，细锉，秤四两，净，分作四分。一两，用苍术一两同炒黄，去苍术；一两，用萝卜子一两活人心一合。同炒黄，去萝卜子；一两，用乾漆一两同炒黄，去乾漆；一两，用茴香集验方、活人心小茴香。一两同炒黄，去茴香，碾为细末。

右末，却用元炒药苍术等四味，同水二碗，煎取一碗，去滓，煮面糊圆，如梧子大，每服三五十圆，食后米饮下。集验方空心温水下，日二三服。活人心以枳壳黄为度，只取枳壳一味为末，却将苍术、萝卜子、乾漆、茴香四味，用水二碗，煮至一碗半，去滓，取汁煮面糊丸，枳壳一味，如桐子大，每服七十丸，食后米饮下。

四磨饮子：温中下气。

沉香 乌药 南木香 略煨 枳壳去穰，麸炒 右等分，用温汤水磨服，锉碎，水煎亦可。

直指方

诸气证治

大沉香圆^②：治一切冷气攻心腹刺痛，

胸膈噎塞，妇人血气刺痛，并宜服之。方见心

① 顺气丸：方见本书卷一百一十一积聚门三。

② 大沉香圆：方见本书卷九十三心腹痛门二。

腹痛门。

三因七气汤： 证治如前，有热者，可用此。

半夏^{五两} 茯苓^{四两} 厚朴^{制，三两} 紫苏叶^{二两}

右锉散，每服四钱，水盏半，姜七片，枣二枚，煎六分，不时服。

易简二陈汤^① 方见咳嗽门。

枳壳散^②： 方见脚气门。 治证同前，加南木香煎服。

和剂流气饮： 调荣卫，利三焦，行痞滞，消肿胀。

橘红 青皮 紫苏叶 厚朴^制 香附^{炒，净} 甘草^{炙，各四两} 木通^{二两} 大腹皮 丁皮 槟榔 辣桂 木香 草果仁 蓬术^煨 藿香叶^{各一两半} 麦门冬 人参 白术 木瓜 赤茯苓 石菖蒲 白芷 半夏^制 枳壳^{制，各一两}

右锉散，每服三钱，姜四片，枣二枚，煎服。 余见水肿门。

指迷七气汤： 治七情相干，阴阳不得升降，气导壅滞，攻冲作疼。

青皮 陈皮 桔梗 蓬莪术 辣桂^{袖珍方} 官桂 藿香 益智仁^{各一两} 香附^{一两半} 甘草^{炙，三分} 加半夏^{制，三分} 袖珍方三钱

右锉散，每服三钱，水一盏，姜四片，枣一枚，煎七分，不时服。 袖珍方右咬咀，每服三钱，水二盏，姜枣煎至一盏，去滓温服。

五皮散： 治皮肤水气。

大腹皮^炒 桑白皮^炒 茯苓皮 生姜皮 陈橘皮^{等分}

右粗末，每三钱煎服。 管见大全良方五皮饮，治脾虚，四肢头面悉肿，按之没指，不恶风，其腹如故，不喘不渴，脉^③□。又治皮水，妊娠胎水。大腹皮^{洗，炙} 桑白皮^炙 茯苓皮 生姜皮 橘红^{去白，各等分} 右咬咀，每服三钱重，水一盏半，浓磨木香半钱重，煎至七分，去滓，热服。一方有白术亦妙。

分气紫苏汤： 治腹胁疼痛，气促喘急。

五味子^{去梗，洗净} 桔梗^锉 茯苓 大腹皮 陈橘皮^{洗净} 草果仁 桑白皮^{炙，锉} 甘草^{炙，各三斤}

右八味，咬咀为粗末，秤二拾斤净，入拣嫩枝叶乾紫苏拾伍斤，捣碎，同一处拌匀，每服四钱，水一大盏，姜钱三片，入盐少许，同煎至七分，去滓，空心食前服。常服和胃进食。

苏合香圆^④： 疗疰忤鬼气，卒心痛，霍乱吐利，时气鬼魅，瘴疟，赤白暴利，瘀血月闭，痲癰丁肿，惊痫鬼忤中人，小儿吐乳，大人狐狸等疾。 方见咳嗽门。

红圆子^⑤： 治丈夫脾积气滞，胸膈满闷，酒积不食，妇人脾血积气，诸般血瘀气块。 方见诸症门。

蓬煎圆： 利大腑，去积气。

舶上茴香^炒 附子^{炮，去皮脐} 枳壳^{浸一宿，去穢，麸炒} 川练子^{去核} 槟榔 山药^{各二两} 硃砂^{半两} 京三棱 蓬莪术^{二味各四两，醋煮令透，切，焙，为末} 猪胰^{一具，入硃砂并三棱、莪术末，同熬膏}

右为末，入膏内同醋面糊为圆，如梧桐子大，每服十圆至十五圆，生姜汤下，妇人淡醋汤下，不拘时候，更量虚实加减。常服顺气宽中，消积滞，化痰饮。

生料五苓散： 去水退肿。

泽泻^{锉，二十五两} 猪苓^{去皮} 赤茯苓^{去皮} 白术^{去芦，各一十五两} 桂^{去粗皮，一十两}

右为细末，每服二钱，热汤调下，不拘时。又治瘀热在里，身发黄疸，浓煎茵陈蒿汤下，食前服。疸病发渴及中暑引饮，亦可用水调服。小儿加白术末少许，如发虚热，加绵黄耆、人参末少许。

青娥圆： 治气滞不散，兼治腰痛。

① 二陈汤： 方见本书卷一百二十二诸症门二。
② 枳壳散： 方见本书卷九十七脚气门二。
③ 脉： 此下脱字，三因极一病证方论作“浮”。
④ 苏合香圆： 方见本书卷一百十七咳嗽门四。
⑤ 红圆子： 方见本书卷一百二十二诸症门二。

破故纸 酒浸，炒，八两 胡桃 二十个，去皮壳 蒜
四两，熬膏 杜仲 十六两，去皮，姜汁浸，炒

右为细末，蒜膏为圆，每服三十圆，空
心温酒下，妇人淡醋汤下。常服壮筋骨，活
血脉，乌髭须，益颜色。

感应圆^①：治积冷伤胃，腹胁胀痛。方见
胀满门。

麻仁圆：顺三焦，润五脏。治大便秘
塞不通，年高人尤宜服之。

白槟榔 半煨，半生 羌活 去芦 木香 各一两 肉
桂 去粗皮 兔丝子 酒浸一宿，别研为末 山茱萸 车
前子 枳壳 去穢，麸炒 防风 去芦头及叉枝 山萸 各
一两半 麻仁 别捣研 大黄 半蒸，半生 郁李仁 去皮，
别捣碎。各四两

右为细末，入别研药匀，炼蜜和圆，如
梧桐子大，每服十五圆至二十圆，温水吞下，
临卧服。

二姜圆：养脾温胃，去冷消痰。大治
心脾疼痛，宽胸下气，一切冷物所伤。

良姜 去芦 乾姜 炒

右件等分，为细末，面糊为圆，如梧
桐子大，每服十五至二十圆，食后橘皮汤下，
孕妇不宜服。

香橘汤：七情所伤，中脘不快，腹胁
胀满。

香附 炒 半夏 制 橘红 各二两 甘草 炒，三分
右锉散，每三钱，姜五片，枣二枚，煎
服。永类铃方同。

桔梗枳壳汤：治诸气痞结满闷。

枳壳 制 桔梗 各二两 甘草 炒，半两

右锉散，每四钱，水盏半，袖珍方二盏。姜
五片，煎至中盏，温服。永类铃方同。

姜桂散^②：治心中卒痛，腹胁气滞。

辣桂 川白姜 不炒。各一两

右末，每一钱，温酒调下。

沉香开膈散：治五膈五噎，痞满呕吐，
心腹刺痛，胁肋胀拒。

沉香 荆三棱 蓬莪术 白豆蔻仁 草
澄茄 缩砂仁 草果仁 益智仁 川白姜

丁香 人参 丁皮 各半两 木香 白茯苓 香
附 炒 藿香叶 半夏曲 青皮 陈皮 各一两
甘草 炒，一两一分

右粗末，每三钱，水盏半，姜五片，枣
二枚，煎至中盏，食前服。

良姜汤：治冷气腹痛。

良姜 辣桂 各一两 半夏 制，三分 木香 当
归 厚朴 制。各半两 甘草 炒，一分

右粗散，每三钱，姜四片，水大盏，煎
六分，食前服。

白豆蔻散：治七气所伤，滞于胸膈，
窒于咽喉，胀痛于心下，噎气吞酸，不能饮
食。

白豆蔻仁 缩砂 草澄茄 丁香 木香
甘草 炒。各一分 青皮 陈皮 辣桂 各二分 厚朴
制 香附 炒。各三分

右末，每三钱，水一盏，姜三片，盐一
捻，煎七分，不时服。

如意圆：治积聚块痛，疝瘕癥癖等疾。

沉香 木香 大丁香 草澄茄 史君子
辣桂 川白姜 炒 桃仁 炒 五灵脂 炒 硃砂
醋浸半日 雄黄 没药 大戟 牵牛 炒，取末 巴
豆 去油。各一分 荆三棱 蓬莪术 肉豆蔻 炮。各
半两

右末研细，水煮面糊圆，麻子大，每服
二圆，加至三圆止，温酒送下。

顶珠圆：治积气块痛久年，脾积癥瘕
之疾。

木香 丁香 淡豉 硃砂 醋浸半日，并日乾
朱砂 研细。各一分 巴豆 去油，一钱半

右末，陈米饭为圆，梧子大，轻者一圆，
重者二圆，临睡，先嚼煨姜如指许咽下，次
以冷熟水吞药，不得嚼破。上项两圆子，请
酌量用。

杨氏麝香圆：治停宿积聚，能寻诸处
痛，凡膀胱气，胁下痛最难治，此药主之。

麝香 一钱 木香 胡椒 各一两 全蝎 去毒，微炒

① 感应圆：方见本书卷一百三十胀满门一。

② 姜桂散：仁斋直指附遗方论本方中尚有“蓬莪术半两”。

巴豆 去皮心。各四钱

右为末，汤泡，蒸饼糊圆，麻子大，朱砂衣，每三圆，常服，熟水下。心腹痛，研煨姜泡汤下；血痛，炒姜醋泡汤下；肾气肺疼，茴香酒下；大便秘，蜜汤下。

橘皮一物汤：治诸气攻刺，及感受风寒暑湿，初证通用。凡酒食所伤，中脘妨满，呕吐吞酸，悉疗之。陈橘皮，洗净，新汲水煎服，袖珍方同。屡效。

气块石燕散：治饮食伤冷，心下结块，状如伏梁，又攻左肋。

车蛾壳 蛤蜊壳 并烧灰存性为末。各一两 乾姜 生 官桂 甘草 炙。各一分

右为末，每服二钱，临发时，沸汤点服。

车蛾、蛤蜊壳治块。

分心气饮真方：治忧思郁怒，诸气痞满停滞，通利大小便。

紫苏茎叶 三两 半夏 制 枳壳 制。各一两半 青皮 去白 陈橘红 大腹皮 桑白皮 炒 木通 去节 赤茯苓 南木香 槟榔 蓬莪术 煨 麦门冬 去心 桔梗 辣桂 永类铃方肉桂 香附 藿香 各两 甘草 炙。一两三分 铃方乙两乙分

右锉散，每服三钱，水大盏，姜三片，枣二枚，灯心拾茎，煎七分，不时服。铃方右咬咀，姜枣灯心煎。里人瘴疟经年，虚肿腹胀，食不知饱，以此药吞温白圆^①见水肿门。初则小便数次，后则大便尽通，其病顿愈。

朱氏集验方

诸 气

独香散：治气中，目不开，得效方闭目不语。四肢不收，昏沉。

南木香 不以多少，为细末

右用瓜蒌子得效方、酒方冬瓜子煎汤调下。

得效方又云：痰盛加南星为散。生姜煎。

有人忽然不省人事，身体软弱，牙关不紧，涎不潮塞，医言中风，投雄珠圆、星附之属，病者转昏，仆眡其脉皆濡，气闭隔绝，所以脉濡，授以局方木香流气饮，煎熟，入麝香少许，两服而痊。

流气饮子：治诸般气疾并泄泻。

黄芪 桂心 苦梗 白芍药 甘草 当归 陈皮 大腹皮 桑白皮 紫苏叶 紫苏梗 各一两 大黄 木通 各三钱

右咬咀，每服三大钱，水一盏，生姜三片，枣一枚，煎至八分，空心服，须要温，热则泻。杭州仁济大师方。

萝卜圆：治诸冷积，腹胀气痛。

萝卜子 三两 沉香 一钱半 草豆蔻 一钱半 白术 半两 青皮 半两

右除萝卜子，为末，别研，面糊元，十元，米饮下。梁氏方。

乌豆圆：治气刺痛。

黑豆 二粒，用黄柏一两，锉炒三次，捣少时再炒 白豆 二粒，用黄柏二两，同前法制 母丁香 三粒 穿心巴戟 一条，去心 白蒺藜 二十一粒 沙苑蒺藜 一握

右为细末，酒糊为元，朱砂、麝香为衣，如绿豆大，作一服，冷盐酒以煨豆腐羹压之。

枳芎散：治左肋下痛。

枳实 川芎 各半两 甘草 二钱

右为末，每服二钱，葱枣汤调下，酒调亦得，不以时。

三棱圆：心下如盘久不已，令人四肢不收，发黄疸，饮食不成肌肤，始由肝病传脾，脾当传肾，肾乘王而不受邪，气留于脾，谓之痞气，其脉缓涩。兼治食癥、酒癥、血蛊、血瘕、气块，时发刺痛，妇人血分，男子脾气横泄。

三棱 莪术 各四两 芫花 二两

右三味，用米醋三升，煮令醋尽，独炒

① 温白圆：方见本书卷一百二十八水肿门三。

芫花令乾，将二味切片子，焙乾，同为末，面糊圆，如碗豆大，橘皮汤下五圆，以知为度。

息贲汤：治肺之积，在右肋下，大如覆杯，久久不愈，病洒洒寒热，气逆喘嗽，发为肺痛，其脉浮而毛。

半夏洗 茱萸 桂心 人参 甘草 桑白皮 葶苈炒。各等分

右为铤散，每服四钱，水一盏半，姜七片，枣二枚，煎至七分，去滓，食前服。此病患者极多，看脉气有力，咳而肋下痛者，则以十枣汤下之，却用息贲汤调理，其效尤速。

枣子酒：治贲豚气。

斑猫一个，去头足翅

右用好肥枣一个，擘开，去核，安斑猫在内，用湿纸包，文武灰中煨熟，去斑猫不用，将枣子细嚼，热酒送下，空心。

金银散：治心腹气痛，胀急上筑，不可屈伸。

蚌粉炒，一两 入姜黄末半钱，水调拌蚌粉令湿，铤内再炒令乾

此药每服二钱，盐少许，姜汁少许，热汤服。

治积气、冷气、热气、血气。出方便集。气痛多因冷，或感风雨湿，或冷食癥滞，则腹有痛块，引引上心。大盖痛而呕酸水者，积也，谓之积气，姜合丸主之。大抵煨姜能正冷气，而巴豆去积有功也。若下元虚冷，冷气逼上，脐腹筑痛，上引至心，脉沉而迟，面青不渴，曲卧不伸者，谓之冷气，轻则三棱丸，极则附术丸主之。如面赤发渴，心腹筑痛，或吐或泻，六脉洪大，或沉而数，或心脉数大，为其心属小肠，肺通大肠，此为热气，三黄丸、黄芩汤主之。假如妇人亦有三证，然必是带血证，亦有全是血气者，盖有所因，或感冷冒热而血气动行，是致如刀之刺，谓之血气，前交加散可以加减而用，无不愈者。

姜合丸：

生姜一块，中破，两边各剝去少许，可容巴豆九十五粒，却合姜，纸裹浸湿，煨熟用

右先热下热白汤一盏，取出药丸，先一口汤咽下，再嚼煨姜，白汤尽咽下，如泻亦好。

姜附丸：治脾胃气弱，饮食少，或心腹疼痛，或饮食难于克化。常服进美饮食，脾胃壮实，自然无疾。

香附子一斤，大者，去毛皮，泔浸三宿，春夏一宿，漉出，水洗净，入银石器内，用井水煮，上有二寸分水方可，入大蒜二十枚，去皮，铺在上，慢火煮候蒜烂，以竹箬覆以蒜汁乾为度，漉出，焙乾用 神曲炒黄，四两 乾姜生，四两 毕拔丁皮 胡椒 缩砂仁 各二①□

右为末，泡蒸饼为丸，梧桐子大，每服五十丸，任意汤使下，不以时候。

主气散：快气宽膈，下痰进食。

陈皮二两 粉草 沉香 白豆蔻 人参 各半两

右细末，每服一大钱，早晨，烧盐少许，百沸汤点服，有效。

草豆蔻汤：治腹胀满短气。

草豆蔻一两，去皮

右细末，每服一钱，空心，煎木瓜生姜汤下。出本草。

橘子仁汤：治气攻腰疼。

橘子仁炒

右每服一钱，酒一盏，煎至七分，和滓，空心服。出本草。

秘传枳壳丸：治男子女人积气痛不可忍者，服之即安。

枳实十八片，去穢 巴豆 丁香 各用二十七粒

右枳实两片合作一个，入巴豆、丁香各三粒，线缚定，用黄子醋一碗煮令乾，去巴豆，留小盏醋煮面糊为元，如绿豆大，姜盐汤下三四十元。

单桃方：治胁痛。

① 二：此下脱字，朱氏集验方作“两”。

胡桃一味，不去皮，不拘多少

右少用水酒各半钱煎服。何元弼神效方。

参附正气散：人之一身以气为主，若正则百病不生，故怒则气上，恐则气下，喜则气缓，悲则气消，寒则气聚，热则气泄，忧则气乱，劳则气耗，思则气结。阴阳不和，脏府虚弱，头目昏眩，腹胁刺痛，呕逆恶心，饮食不进，气虚盗汗，咳嗽上喘，四肢厥冷，腰背酸疼，脾虚泄泻，脾肾俱损，精血伤竭，气短脉沉，耳乾焦黑，面黄体瘦，怠惰多困，小便频数，小肠气痛，霍乱吐泻，及卒中风气，昏乱不常，大病后羸倦弱，妊娠失调理，产后虚损，并宜服之。大能补虚正气，调理气血，固肾消痰。

人参 木香 白豆蔻 各二钱半 川芎 乾姜 甘草 藿香 茯苓 黄芪 当归 得效方去尾 丁香 桂 得效方桂心 陈皮 白芷 缩砂仁 青皮 各半两 得效方去白 白术 附子 炮 半夏 曲 各七钱

右咬咀，每服半钱重，生姜五片，枣二枚，煎服。此方屡有奇效。

革澄茄散：疗噎气咳逆。

革澄茄 良姜 各二两

右为末，每服二钱，水一盏，煎六七分，沸投醋半盏，取出，时时呷之，甚妙。湘中黄槐卿方。

良姜散：宽中顺气，理伤滞中脘不快。

高良姜 草果 缩砂仁 厚朴 陈皮 各半两 半夏 汤浸 枳壳 木香 甘草 各三钱

右咬咀，每服三大钱，水一盏半，生姜三片，煎至七分，去滓，空心热服，日中再服。清湘张介甫方。

通闭饮子：治膈气。

厚朴 制 生姜 焙 草果 香附子 去毛，炒 革澄茄 陈皮 各三钱 青皮 二钱

右细末，空心，沸汤盐点服。何性之方。

大正气散：治男子妇人，补虚快气，散腹胁疼痛。

当归 香附子 炒 陈皮 去白。各半两 甘草 炙 木香 各二钱 白姜 白术 缩砂仁 桂心 各三钱 大附子 一枚，炮

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜五片，枣一枚，煎至八分，去滓，空心热服。

陈必康方。

易简方

降气汤：治虚阳上攻，气滞不快，上盛下虚，膈壅痰实，咽乾不利，咳嗽中满，喘急气粗，脐腹膨胀满闷，虚烦微渴引饮，头目昏眩，腰疼腕^①弱，四肢倦怠。此药专治脚气上攻，中满气急，更有下元虚冷，并尊年气虚之人，素有上壅之患，服补药不得者，用之极效。大便秘者，仍用此药下黑锡丹、养正丹等药；少年气盛，大便秘，上壅，脾胃素壮者，用此药下神功圆、三黄圆。治上壅咽疼者，先用降气汤，不效，则服甘桔汤。用生甘草、桔梗等分，加荆芥数^②穗，白水煎服。

半夏 五两 前胡 甘草 厚朴 川当归 各二两 肉桂 陈皮 各三两

右七味，咬咀，并紫苏子五两，微炒，碾破，极难得真，须是细而香者，共为八味，每服四钱，水一盏半，生姜五片，枣一个，煎至八^③分，去滓，不以时候服。如无真苏子，只服参苏饮亦佳。凡人中风，中气，痰饮肿满，及脚气等患，多是虚气上攻，胸膈不快，不进饮食，此药大能降气，乃真^④山人降气汤，后加参附、五加皮、大腹皮之类者，却非其真。若素无脚气，只是上气喘急，不得卧者，亦宜用之。或只以橘皮、紫苏、人参、五味子、桔梗各等分，名神秘汤。甚

① 腕：易简方作“脚”。

② 数：易简方作“五”。

③ 八：易简方作“六”。

④ 真：易简方此下有“愈”字。

者，用此药调钟乳粉下养正丹。素有喘疾，过①寒暄不常之时，发则连绵不已，夜不能睡，则服九宝汤，用龙脑、薄荷、紫苏叶、大腹皮、麻黄各一两，桑白皮与官桂、杏仁、橘皮、甘草各减半，每服水一盞半，生姜十片，乌梅二介，煎至六分，去滓，专心服之，其效甚验。年高人患喘嗽者，亦宜服之。小儿、室女哮喘之患，其效尤著。切不可谓薄荷冷，紫苏耗气，麻黄发散，不肯多服，盖病有主对，服之不妨。时间感冒头重，鼻塞，或流清涕，或作咳嗽，并宜服此，惟虚劳自汗人，不可服之。一方以②降气汤加川芎、细辛、桔梗、茯苓共十二味，名大降气汤，治法亦同。老人气虚上壅，当间以生附加生姜等分，煎临熟，以药汁浓磨沉香，再煎一③沸，服之尤为稳当。若脚气入腹，大便秘涩，不任冷药者，当用降气汤咽养正丹，

以温利之，详见养正丹方中。脚气之证，人多不识，若作他病治之，入腹攻心，为祸甚速。千金论见食呕吐，或腹痛下痢，或大小便秘，或胸中冲悸，不欲见光明，或精神昏愤，言语错乱，或热或冷，或转筋，或肿或不肿，或胫腿顽痹，或缓纵挛急，或小腹不仁，皆脚气之证。凡小觉有此，急须治之。伤缓则气上入腹，胸胁逆满，喘急自汗，及呕吐者，皆不可治。今人患脚气者，多因气实而死，终无服药致虚而殂。故脚气人不得大补，亦不可大泻，切不得畏虚，预止汤药，宜服降气汤，间以茱萸汤，用槟榔二两，橘红、茱萸、木瓜、紫苏各两半，咬咀，每服四钱，姜十片煎服。仍多服石南圆，并木瓜圆，以大便溏利为效。此数药用之极验，更于养正丹方中互言之矣。然只以备缓急之需，如诸经受病，却当详备④。

管见大全良方

一切气

木通散：治胁肋下苦痛，及心下胁肋并小腹牵引痛者，皆治之。

木通切 青皮去白 川练肉各一两。已上三味，用巴豆半两，去皮膜，同炒令焦黄色，去巴豆不用 舶上茴香炒 萝卜子炒。各一两 莪茂炮 滑石煨，研 木香各半两

右为细末，煎葱白酒调下三钱，一服效，甚者，不过再服。

枳壳煮散：治悲哀烦恼伤肝气，至两胁骨疼，筋脉紧急，腰脚重滞，两股筋急，两胁牵痛，四肢不能举，渐至脊膂挛急，此药大治胁痛。

枳壳去穢，麸炒 北细辛去苗 苦梗去芦，炒 防风去叉芦 川芎各二两 甘草炙，一两 葛根三分

右为粗末，每服三钱重，水一大盞，姜三片，煎至七分，去滓，空心食前温服。简易方右粗末，每四钱，水盞半，姜三片，煎

七分，去滓，空心温服。又方：治两胁疼痛，用枳实炒，一两 白芍药炒 雀脑芎 人参各半两 细末，每二钱，姜枣汤调下，酒亦得，名枳实散。

芎葛汤：治肋下疼痛不可忍，兼治脚弱。

川芎 乾葛 桂枝 北细辛去苗 人参去芦 枳壳去穢，麸炒 芍药 麻黄去根节 防风去叉芦。各半两 甘草炙，一分

右为粗末，每服三钱重，水一大盞，姜三片，煎至七分，去滓温服，空心。

复元通气散：治男子妇人痈疖、发背、恶疮，遍身生疮，气不顺，胸膈刺痛，挫气腰疼，肾气发动。

木香 大黄煨 粉草炙 皂角刺锉，炒。各三钱重 瓜楼子炒 青木香 天花粉 黄荆子

① 过：易简方作“遇”。

② 以：易简方此下有“八味”二字。

③ 一：易简方此下有“二”字。

④ 备：易简方作“审”。

穿山甲 地灰炒焦 白芷 各半两

右为细末，温酒调二钱服。一方无青木

香，有青皮、当归、黑牵牛，只二钱重，粉草三钱重，余药各半两。

修月鲁般经后录

木香三棱丸：治一切气闷，胸膈痞满，荣卫不和，口吐酸水，呕逆恶心，饮食不化，肋肋痛疼，无问久新。

青木香 破故纸 茴香 黑牵牛 甘遂
芫花 大戟 荆三棱 蓬莪茂 川练子 胡
芦巴 巴戟 各①

右件一十五味，好醋二升，除缩砂、木香，余药入②中巴豆去皮，不去油二钱，陈米三合，用巴豆炒黑③。浸一宿，入锅煮尽为度，乾为细末，醋糊丸，如绿豆大，每服五七丸，食后，加減看虚实随汤下。

东垣试效方

心下痞

大消痞丸：治一切兰室秘藏此下有所伤二字。心下痞闷，及积年久不愈者。

黄连 去须，炒，六钱 黄芩 六钱 姜黄 白术
各一两 人参 二钱 秘藏四钱 炙甘草 一钱 秘藏二钱
缩砂仁 一钱 秘藏三钱 枳实 麸炒黄色，五钱 半夏
汤洗，四钱 乾生姜 一钱 秘藏二钱 橘皮 二钱 秘藏四钱
炒曲 一钱 秘藏二钱 一方泽泻二钱 秘藏、卫生宝鉴三钱
厚朴 三钱 猪苓 一钱半 秘藏二钱五分

右件为细末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服五十丸至七十丸，白汤食后下。秘藏每服五七十丸至百丸，白汤送下，食远服。

枳实消痞丸：治心下虚痞，恶食懒倦，开胃进食。兰室秘藏名失笑丸，治右关脉弦，心下虚痞，恶食懒倦，开胃进饮食

枳实 黄连 各五钱 乾生姜 一钱 半夏曲
三钱 厚朴 炙，四钱 人参 三钱 卫生宝鉴二钱 炙甘
草 二钱 白术 二钱 白茯苓 二钱 麦蘖面 二钱 宝
鉴麦蘖曲

右件为细末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服三十丸，温水送下，不拘时候，量虚实加減。秘藏每服五、七十丸，白汤下，食远服。

黄连消痞丸：治心下痞满，壅滞不散，烦热，喘促不安。

黄连 去须，炒，一两 枳实 炒，七钱 橘皮 五钱
乾生姜 二钱 半夏 九钱 黄芩 炒黄色，二两 茯苓
三钱 白术 三钱 炙甘草 三钱 姜黄 一钱 泽泻 一钱
猪苓 去黑皮，半两

右件为细末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服五十丸，温水送下，食远。兰室秘藏同。

木香化滞汤：兰室秘藏名消痞汤。治因忧气结，中脘腹皮底微痛，心下痞满，不思饮食，食之不散，常常痞气。

柴胡 四钱 橘皮 三钱 甘草 炙，五钱 半夏 一两
生姜 三钱 当归尾 二钱 草豆蔻仁 五钱 木香 三钱
红花 半钱 枳实 麸皮炒，二钱

右件咀咀，如麻豆大，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓，大温服，食远，忌酒湿面。秘藏枳实 炒 当归梢 已上各二分 陈皮 生姜 木香 已上各三分 柴胡 四分 草豆蔻 炙甘草 已上各五分 半夏 一钱 红花 少许 右为粗末，作一服，水二盏，生姜三片，煎至一盏，食远服，忌酒湿面。

人参顺气饮子：兰室秘藏名平胃丸。治心下

① 各：普济方卷一百八十二诸气门引宣明论木香三棱丸此下有“一两”二字。且此方中尚有“巴豆去皮，不出油，三分 陈米三合将巴豆同处炒黑 缩砂仁一两半”等三味药。

② 入：普济方卷一百八十二诸气门引宣明论木香三棱丸此下有“醋”字。

③ 巴豆去皮，不去油二钱，陈米三合，用巴豆炒黑；普济方卷一百八十二诸气门引宣明论木香三棱丸无此十八字。

痞，胸中不利。

苦葶苈 酒浸，炒 人参 各三钱 甘草 炙 羌活 柴胡 独活 各三钱 黄芩 三钱，半炒，半酒制 缩砂 仁 白豆蔻仁 茵陈 酒制炒，各一钱 乾葛 一钱 青 皮 石膏 厚朴 炒 半夏 洗，半钱 秘藏已上四味五分 当归 七分

右件同为细末，汤浸蒸饼为丸，和匀，筛子内擦如米大，每服一、二钱，临卧少用白汤送下。

小黄丸：化痰止涎，除湿和胃气，治胸中不利。

黄芩 一两 乾姜 一钱半 白术 五钱 半夏 五钱，汤浸，姜制 泽泻 二钱 黄耆 三钱 陈皮 去白，三钱 青皮 三钱，去白

右为细末，汤浸蒸饼为丸，如绿豆大，每服三十至五十丸，温水送下，食远。

黄芩利膈丸：除胸中热，利膈上痰。

生黄芩 炒黄芩 各一两 南星 三钱 半夏 半两 黄连 五钱 枳壳 三钱 白术 二钱 陈皮 三钱 泽泻 五钱 白矾 半钱

右件为细末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服三十丸至五十丸，温水送下，食远，忌酒湿面。

通气防风汤：清利头目，宽快胸膈。夫胸中若不利者，悉初于表。

黄耆 三钱 甘草 炙，四钱 人参 五钱 葛根 一钱半 防风 一钱 蔓荆子 半钱

右件咬咀，如麻豆大，分作二服，每服水一盏半，煎至一盏，去滓，临睡温服，以夹衣服覆面目，勿语，须臾汗出为效，比至服药先一日少语，如服药毕，亦少语言一日，极效。

御药院方

治一切气

平胃散：治脾胃不和，可^①思饮食，心腹胁肋胀满刺痛，口苦无味，胸满短气，呕哕恶心，噎气吞酸，面色萎黄，肌体瘦弱，怠惰嗜卧，体重节痛，常多白痢，或发霍乱及五噎八痞，膈气反胃，并宜服之。

厚朴 去粗皮，姜汁炒香，三斤二两 苍术 去粗皮，米汁浸二日^②，五斤 陈皮 去白，三斤一两 甘草 锉，炒，二十两 人参 茯苓 各二十两

右为细末，每服二钱，以水一盏，入生姜二片，乾枣一介，同煎至七分，去姜、枣，稍热服，空心食前，入盐一捻，沸汤点服亦得。常服调气暖胃，化宿食，消痰饮，辟风寒冷湿四时非节之气。以枣肉为丸，小豆大，每服五十丸，温生姜汤送下，空心食前服。

思食丸：生津，大进饮食。

乌梅肉 大麦蘖 神曲 碎，炒，各一两 乾木瓜 桂 去粗皮 茯苓 去皮 人参 去芦头，各半两 乾生姜 二钱 甘草 炙，三钱

右为细末，炼蜜和丸，每两作一十丸，每服一丸，细嚼，白汤下，不以时候，日进三服，或作小丸，如桐子大，每服三十丸亦可。

木香三棱丸：治胸膈痞闷，心腹胀满，胁肋疼痛。宽中顺气，化痰消食。

木香 一两 三棱 炮，二两 蓬莪术 炮，二两 大麦蘖 炒，四两 神曲 炒，二两 白术 四两 陈皮 去白，二两 乾姜 炮，二两 黑牵牛 微炒，六两 一方用牵牛头末 取六两

右为细末，生姜汁面糊和丸，如梧桐子大，每服三五十丸，食后生姜汤下。

助气丸：治诸膈气，三焦痞塞，升降阴阳，蠲去寒湿，胸膈满闷，背脊引痛，心腹胀满，诸虚动气，久而不散，蕴结成积，痞癖气块，饮食不下，呕吐痰逆，噎气吞酸，气短烦闷，并皆治之。常服去停饮，和脾胃，

① 可：御药院方作“不”。

② 二日：御药院方作“一宿”。

进饮食，宽中顺气，消积滞。

京三棱炮 蓬莪术炮。各二斤 白术 青皮去白
陈皮去白。各十五两 槟榔 枳壳去穢，麸炒 医方集
成十五两 木香 各十两

右件八味，同为末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温熟水下，医方大成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。不拘时候。

玄胡丸： 解化伤滞，内消饮食。治吐利腹胀，心腹刺痛，癥瘕结气，虫烦不安，调顺三焦，安和脾胃。

玄胡 当归 青皮去白 雄黄飞 蓬莪茂
纸煨 槟榔 木香 各四两 荆三棱 六两

右为细末，入雄黄匀，水面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，生姜汤下，不拘时候。

木瓜汤： 调气利膈，消痰止嗽，治胸膈烦闷，口乾多渴并治脚气。

木瓜 一斤，切作片，去皮子 盐 白好者 甘草 生
姜 切作片。各四两

右一处拌匀，磁盒器内淹一宿，焙乾，捣罗为细末，每服一钱，沸汤点服，不拘时候。

思食调中丸： 治脾胃久弱，三焦不调，胸膈痞闷，肢体倦怠，呕逆恶心，饮食进退，气道不匀。

陈曲炒 麦蘖炒 半夏曲 陈皮去白 乌
药 各一两 槟榔 人参 各三分 木香 沉香 各半两
白术 一两半

右为细末，蜜调白面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，温米饮下。

沉香降气丸： 治胸膈痞闷，气不升降，饮食减少，肢体怠堕，呕哕恶心，脐腹疼痛。常服和脾胃，进饮食，利胸膈。

沉香 一两半 香附子 去毛，五两 蓬莪茂炒，雄
木香 各二两 甘草 轻炒，七两 豆粉 轻炒，九两 姜黄
洗净，焙，八两半

右为细末，水浸蒸饼为丸，如樱桃大，却以本末为衣，每服三二丸至五丸，细嚼，生姜汤下，温水亦可，不以时候。

三脘痞气丸： 治三焦痞滞，气不升降，水饮停积，不得流行，胁下虚满，或时刺痛，并宜服之。

木香 白豆蔻 去皮 青皮 去白 陈皮 去白 荆
三棱炮。各一两 大腹子 三分 卫生宝鉴半两 半夏汤
洗七次，二两 缩沙仁 槟榔 沉香 各半两

右为细末，水面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，渐加至五六十丸，陈皮汤下，食后。宝鉴每服三十丸，温水送下，陈皮汤亦得，食后。

丁香和胃丸： 治脾胃不和，中脘气痞，胸膈停痰，呕吐恶心，胁肋刺痛，饮食无味，肢体倦怠。常服温中和胃，止呕进食。

丁香 木香 沉香 各半两 藿香叶 白茯
苓 去皮 白豆蔻仁 陈皮 去白 白术 人参
已上各一两 半夏 姜制，三两

右件同为细末，生姜汁面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，煎生姜汤下，不拘时候。

养胃进食丸： 治脾胃虚弱，心腹胀满，面色萎黄，肌肉消瘦，怠惰嗜卧，专不思食。常服滋养脾胃，进美饮食，消痰导气，去风寒暑湿冷邪气。

人参 去芦头 甘草 锉。各一两 白术 白茯苓
去皮。各二两 厚朴 三两，去粗皮，生姜制炒 陈皮去白，一
两半 神曲 炒，二两半 大麦蘖 炒黄，一两半 苍术
五两，去粗皮，泔浸

右为细末，水面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，食前，用温生姜汤下，或粥汤下亦得。

调胃散： 疗阴阳气不和，三焦痞格，五劳七伤，山岚瘴气，八般疟疾，四时伤寒，头目肢节疼痛，心腹胀满，呕吐恶心，痰涎咳嗽，手足虚肿，五种膈气噎塞，寒热，水泻诸痢，妇人胎前，产后蓐劳，脾胃不和，饮食减少，并皆主之。

藿香 甘草炙 陈皮 去白 半夏曲 每一两用
生姜三两半 厚朴 每一两用姜一两拌制

右五味，各二两，同为细末，每服二钱，水一盏，入生姜三片同煎七分，和滓温服，

不拘时候。

白豆蔻散：治脾胃气弱，不进饮食。

白豆蔻仁 厚朴 姜制 白术 沉香 陈皮
去白 甘草 各等分

右为细末，每服二钱，水一盏，入盐少许，同煎至七分，和滓热服，食前。

杜翰林枳实丸：疏导老人及虚家风气痰实，腹肋有妨，诸饮癖积。

枳实 制炒 赤茯苓 人参 槟榔 各一两 白
术 半两 黑牵牛 八两

右为细末，稀面糊为丸，如梧桐子大，每服食后，以橘皮汤下十五丸至二十丸，渐加，如要不动时，临卧熟水下五丸至十丸。别一方，加木香半两。

逍遥丸：治膈实气痞，痰实喘促。

半夏 汤洗七次，焙，二两 枳实 麸炒 槟榔 赤
茯苓 去皮。各一两

右为细末，生姜汁糊为丸，如豌豆大，每服二三十丸，食后，温生姜汤下。

通膈丸：治胸中气痞不通，水饮停滞。

槟榔 三两 枳实 四两，麸炒

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十元至五十元，生姜汤下，温水亦得，食后。

赤茯苓丸：治痰饮气痞。

赤茯苓 去皮 槟榔 枳实 麸炒，去穢 白术
半夏曲 各等分

右为细末，生姜汁面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温生姜汤下，或风眩头痛，则荆芥汤下，食后。

香橘汤：疗一切气不快，久病服药不下者。

白术 枳实 生用 香附子 大者，去须 陈皮
去白。各四两 甘草 炙，三两

右为细末，每服二钱，入盐少许，沸汤点，或用生姜、枣煎尤妙。如伤风，用葱白二寸，生姜五片，枣二枚，水一盏，煎至七分，温服，袖珍方如伤风用葱白、姜、枣煎服。不拘时候。

陈橘皮汤：治胸痹连心，气闭，喉中塞不通。

陈橘皮 去白 桂 去粗皮。各二钱半 赤茯苓 去
黑皮 枳壳 麸炒，去穢 栝楼实 去皮。各半两 甘草
炙，一分

右为粗末，每服五钱匕，水二盏，煎取一盏，去滓，空心温热服，日午、临卧各一服。

调胃丸：疗阴阳气不和，三焦痞隔，五劳七伤，山岚瘴气，八般疟疾，心腹胀满，呕吐恶心，痰涎咳嗽，手足虚肿，五种膈气噎塞，寒热，水泻诸痢，脾胃不和，饮食减少，并皆治之。

藿香 陈皮 去白 甘草 炙 半夏曲 厚朴
姜制。各二两

右为细末，生姜面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，食前，生姜汤下。

木香调中丸：治因饮食不调，肠胃致伤，心腹疼痛，两胁胀闷，脏腑泄泻，米谷不化，腹中雷鸣，不思饮食，或下脓血，或便赤水，并宜服之。

木香 青皮 去白 陈皮 去白 槟榔 肉豆
蔻 面裹，煨熟，去面 京三棱 炮，性 诃子皮 草豆
蔻仁 各一两

右件，为细末，水面糊和丸，如梧桐子大，每服六十丸，食前，热米饮送下。

来复丹：破痞开结，分正阴阳。治中满不受攻击，下虚不任峻补，并宜服之。

硫黄 细研，甘草水洒令润 消石 细研，用厚朴水洒令润
右二味，相和拌令匀，同淹少时，于文武火上炒，令二味氤氲相结，取出。

五灵脂 玄精石 青皮 去白 陈皮 去白。各
一两

右为细末，生姜汁面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，生姜汤下。

理气丸：治胸中噎塞，气涩不通，酒食所伤，常服消导滞气。

枳壳 麸炒，去穢 蓬莪术 各半两 半夏 洗七次
姜黄 甘松 去土。各二钱 陈皮 去白 大麦蘖 炒。各

七钱半

右为细末，水面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，煎陈皮汤下，食后。

沉香饼子：治饮食停积，胸膈痞满，腹胁疼痛，呕吐不止。

京三棱 蓬莪术 青皮 陈皮 红豆 诃子皮 缩砂仁 半夏 芫花 醋炒 乾漆 炒令烟尽 槟榔 姜黄 巴豆 和皮 益智 已上为粗末，慢火炒令褐紫色 桂 去皮 木香 藿香叶 沉香 硃砂 别研细。已上各等分

右件一十九味，同为细末，打白面糊和丸，如小豆大，捏作饼子，每服七饼子至十饼子，更量虚实加减，温生姜汤下，食后服。

木香顺气丸：治停饮迟化，中气不和。

医方大成治停饮积滞，调诸气不和。

京三棱 炮 石三棱 鸡爪三棱 槟榔 木香 陈橘皮 去白 半夏 生姜制 人参 去芦头 白茯苓 去皮 萝卜子 微炒。已上各一两 永类铃方各二两 白豆蔻仁 南北经验方一两 缩砂仁 各半两 黑牵牛 微炒头末，五两

右件为细末，生姜汁面糊和丸，如梧桐子大，每服四十丸，加至五十丸，食后，温生姜汤下。医方集成、经验方、袖珍方、铃方与大成同。

顺气宽中丸：治阴阳不和，三焦痞隔，气行医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方气逆。涩滞，中满不快，咽嗝噎闷，恚气奔急，肢体烦倦，可袖珍方作不。欲饮食，常服宣通气血。

枳实 面炒 槟榔 京三棱 煨 蓬莪术 煨 大麦蘖 炒 人参 去芦头 桑白皮 去粗皮，锉，炒。各一两 甘草 炙，七钱

右件，同为细末，每服二钱，入盐末少许，生姜二片，诸方无生姜。沸汤点服，可拘时候。

小沉香丸：和中顺气，嗜食消痰。又治饮酒后，乾呕痰涎，气噎痞闷，宜服之。

沉香 六钱 香附子 去毛，炒，一两八钱 甘草 炙，一两四钱 舶上丁香皮 二两四钱 缩砂仁 四钱 益智仁 微炒，一两二钱 甘松 去土，三两六钱 蓬莪术 煨，四钱

右为细末，汤浸饼为丸，如梧桐子大，

每服三十丸至四十丸，食后，温生姜汤下，或嚼破更妙。

分气丸：治胸膈气痞，痰食不化，宜服之。

木香 青皮 去白 陈皮 去白 白豆蔻仁 缩砂仁 京三棱 炮，切 蓬莪术 炮，切 半澄茄 萝卜子 医方大成炒，别研 枳实 麸炒。各一两 黑牵牛 炒，二两 大成炒，取头末

右件一十一味，为细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，生姜汤送下，食后。

医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义与大成同。

和中益气丸：治脾胃不和，气不升降，呕吐减食，口苦吞酸，胸满短气，肢体怠堕，面色萎黄，中焦虚痞，不任攻击，藏气久寒，不受峻补。又疗心胸悒悒如满，五饮停滞不散。常服和中益气，进美饮食。或大便不通，尤宜服之。

木香 丁香 各半两 肉豆蔻 茴香 微炒 京三棱 炮，锉 桂 去粗皮 白豆蔻仁 人参 去芦头。各一两 缩砂仁 二两 青皮 去白 陈皮 去白。各四两

右为细末，白面糊和丸，如梧桐子大，每六十丸至七十丸，食后，温生姜汤送下。

小橘皮丸：调中顺气，宽膈进食。治心腹痞闷，腹胁胀满，饮食迟化，呕啰恶心，口苦无味，肢体烦倦，传导不调，或秘或泄。

橘皮 去白，半斤 木香 缩砂仁 槟榔 各二两 青皮 去白，四两 半夏 六两，汤洗七次

右为细末，生姜汁面糊和丸，如梧桐子大，每服六七十丸，食后，温生姜汤送下。

导滞丸：治心腹痞满，胁肋刺痛，呕吐痰水，可思饮食。常服和中顺气，消谷嗜食，逐饮渗湿。

黑牵牛 微炒，取头末，四两 槟榔 半两 青皮 去白，二两 木香 二钱半 胡椒 半两 三棱 一两半 丁香皮 一两

右为细末，入牵牛头末令匀，薄面糊为丸，如小豆大，每服三十丸至五十丸，食后，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方空心。生姜汤下。

三和丸： 治三焦不和，气不升降，心胸痞闷，胁肋疼痛，因伤冷物传化失常。

枳实麸炒 槟榔 半夏汤洗。各二两 木香 青皮去白 陈皮去穢 赤茯苓去皮 丁香皮 萝卜子炒 白术各一两半 京三棱四两 蓬莪茂三两 白豆蔻仁 沉香南北经验方、袖珍方两半 桂去粗皮 藿香各一两 黑牵牛一斤，微炒，捣细头末，取半斤

右为细末，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，医方大成、集成、永类铃方同。食后，生姜汤下。

调中丸： 治脾胃不和，内挟湿燠，烦躁发渴，不思饮食，头目昏眩，小便不清，胸膈闷痞，胁肋腹胀。

赤茯苓去白 白术 陈皮去穢 桔梗 猪苓去皮 泽泻 黄芩 大黄 桂去粗皮。各一两 枳壳麸炒，去穢 葛根 木通各一两半 半夏汤洗 滑石各二两 黑牵牛生用，六两

右为细末，水煮，薄面糊为丸，如梧桐子大，每服三、五十丸，不拘时候，温水送下。

枳壳丸： 治中焦气涩，胸膈痞闷，食饮迟化，四肢困倦，呕啰恶心。常服升降滞气，消化宿食，祛痰逐饮，进美饮食。每服五十丸，温生姜汤送下，食后。

京三棱炮 蓬莪茂炮。各三两二钱 白术 青皮去白 陈皮去白 白茯苓去皮。各一两半 槟榔 木香 枳壳麸炒，去穢 半夏汤洗七次。各一两 黑牵牛三两，炒

右件为细末，水面糊为丸，如梧桐子大。

橘皮枳壳汤： 治胸膈气痞，短气噎闷，不得升降。

枳壳麸炒，去穢 半夏不制。各二两 陈皮不去白，三两 人参一两

右各锉碎，每药一两，用泉水一升，生姜片子十馀片，同煎至八分一盞，去滓，稍温服。如大便涩，入白蜜少许，食后大剂；如上喘，用东流水更妙，此是半夏汤古语，右四味，用泉水五大升，入白沙蜜四两，调

匀，用杓扬药水二百四十遍，煮取一大升，去滓，分作三服，一日管服尽，食后服之。

气宝丸： 治一切滞气，腹中积聚，心胸痞满，胀闷喘急，及风邪久滞，痰涎咳嗽，酒食有伤，脾胃滞气，膀胱寒气攻注体背；腰脊痛重，不可俯仰。大行顺一切滞气，为气药之宝，因名气宝。

舶上茴香拣净，碾石器内用纸隔炒香，二两 陈皮汤去白，焙，一两 大槟榔一两 木香一分。四味同研罗为末 黑牵牛四两，拣净，用吴茱萸二两，慢火同炒茱萸焦，只取牵牛子一向杵取末二两

右件药末，同共拌匀，炼蜜和剂为丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，米饮或木香汤下，有痰即用槟榔末半钱，水半盞，煎数沸，放温，下药；欲微疏利，加至三十丸至四十丸，看虚实，腹稍空腹之。

法制生姜散： 治饮酒过多，或生冷停滞，呕逆恶心，不欲饮食。

生姜十两，切作片，用青盐掺过，再白面拌泡，焙乾用之 桂去粗皮 青皮去白 陈皮去穢 半夏生姜制 白术各一两 丁香二两半 木香二两半 草澄茄二两半 缩沙仁 白豆蔻仁 白茯苓各一两半 甘草炙 葛根各半两

右件为细末，每服一二钱，不拘时候，温酒调下。

丁香皮丸： 行滞气，利胸膈，进饮食。

丁香皮 陈橘皮去白 京三棱炮，切 槟榔各一两 青木香一分 麝香别研，二两 蓬莪茂炮，切，半两

右件，捣罗为粗末，微炒，再捣为细末，水煮面糊和丸，如绿豆大，每服七丸至十丸，不计时候，温生姜汤送下。胸膈满闷，用橘皮汤嚼破十丸，下七丸，或加至六十丸至八十丸；如胸中闷满，用橘皮汤嚼破二十丸，下五十丸，不计时候。

荆蓬煎丸： 破痰瘕，消瘕块及冷热积聚，胃膈症闷，通利三焦，升降阴阳，顺一切气，消化宿谷。

荆三棱二两，锉，酒浸，冬三日，夏一日 蓬莪茂

二两，锉，醋浸，冬三日，夏一日。上二味，用去皮巴豆二十介，同于银石器内，文武火炒令乾，黄色为度，拣去巴豆不用。木香枳壳麸炒，去穢。青皮汤浸，去白。川茴香微炒。槟榔锉。已上各一两。

右件药七味，修制毕，捣罗为细末，水煮面糊和丸，如豌豆大，每服三十丸，温生姜汤下，食后。

商壳丸：治胸膈痞滞，气不宣畅，破痰逐饮。

商枳壳麸炒，去穢，二两。大皂角去皮子，酥炙黄色，二两。青皮去白。半夏洗七遍。槟榔。木香各半两。

右件，捣罗为细末，生姜汁作薄面糊和丸，如豌豆大，每服四、五十丸，食后，温生姜汤送下。

逐气丸：治脾胃停饮攻注，腹胁痞滞疼痛，或停痰饮留渍，胸膈痞闷不快，或咳或喘，并水气流注，四肢浮肿，及大腹满。

沉香二钱。破故纸微炒。槟榔各半两。郁李仁二十五枚。黑牵牛四两，一半生，一半熟用。大皂角一十挺。水浸，槌破尽滤去滓，慢火熬成膏，临膏将欲成，更下生蜜一匙，熬如稀汤，相似是膏也。

右将前五味为细末，用皂角膏和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，生姜汤下，食后。如欲溏利，临时觑虚实，加减服之。若治肿满及腹胀，用葱白汤送下。

木香塌气丸：治胸膈气痞，痰实不化。

木香。青皮。陈皮。白豆蔻仁。缩沙仁。荆三棱炮。蓬莪茂炮。草澄茄。萝卜子。枳实麸炒。已上各一两。葳灵仙去土，三两。

右为细末，水面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，生姜汤送下。

沉香散：治气涩不通利，饮食不得息者。

沉香。木通。白牵牛煨炒。青皮去白。枳壳麸炒，去穢。各一两。

右为粗末，每服五钱，水一盏半，入生姜五片，同煎至七分，去滓，稍热服，食后。

木香三棱丸：治脾胃气弱，则所食之

物不能腐熟，又与新谷相兼，宿滞腹内，噎气生熟，腹胀膨闷，胁肋刺痛。此药宽利胸膈，消化宿食。

木香。桂去粗皮。青皮去白。陈皮去白。各半两。京三棱煨。茂莪各三分。大麦蘖炒。槟榔各一两。

右为细末，面糊和丸，如梧桐子大，每服三、五十丸，食后，生姜汤送下。

鸡舌香丸：治伤冷腹胀，痞闷疼痛，呕逆痰水。

黑牵牛炒，取头末，四两。京三棱炮，一两半。丁香。槟榔。木香各一两。青皮二两。胡椒半两。

右为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后，生姜汤下。

小分气丸：消滞气，利胸膈，止心疼，化酒食。治毒^①，腹胁胀满。

荆三棱醋浸一宿，切作片，焙乾用。牵牛微炒。大戟各三两。细，锉，炒。芫花以醋炒。甘遂各二两。捶碎，炒黄色。官桂去皮，一两。

右同杵为末，以醋煮面糊为丸，如绿豆大，每服十丸，煎陈橘皮汤下，不嚼破。如大腹腹胀，膨满气滞，如要^②行动，渐加丸数，日进三服，以微利为度。

蓬莪茂丹：治久患癖瘕积聚，心腹痞闷，饮食减少，四肢困倦，欲成劳瘵。

蓬莪茂。京三棱。木香。白芍药。鳖甲各半两。白术。人参各一两。当^③二钱半。

右件同为细末，用浸证饼为丸，如豌豆大，每服三十丸，食后，温粥饮下。常服调和荣卫，美进饮食，消积聚，长肌肉。

降气槟榔丸：调顺三焦，升降阴阳，美进饮食，润肠去燥。

槟榔二两。杏仁一两，汤浸去皮尖，麸炒。

右为细末，炼蜜丸如桐子大，每服五十元，食后，温生姜汤送下。

集香丸：消积磨块，去痰疗癖。治一切积滞，不拘老弱虚损者，皆得服饵。

① 治毒：御药院方同。普济方卷一百八十一诸气门引御药院方作“治结毒”。

② 要：御药院方作“恶”。

③ 当：御药院方此下有“归”字。

附子二介，各重五钱半以上者，须得正坐好者，炮制去皮脐，剉作瓮儿。硃砂半两，水化开，盏子内焙乾。木香七钱半。草拨直者，一两。破故纸一两，炒。

右将飞过硃砂末，分在附子瓮内，却用剉出附子末，盖口用，和成白面，裹约半指厚，慢火内烧匀黄色，去面为末，却将元裹附子面再为细末，醋调糊为丸，如绿豆大，每服十五丸至二十丸，食后，生姜汤下。

木香三棱丸：治宿食不消，心腹痞闷，噎气吞酸。破痰癖，消积块，顺气进食。

木香半两 丁香一分 京三棱酒浸一宿 蓬莪茂醋浸一宿 枳壳去穢 青皮去白，锉 川练子锉 茴香各一两 巴豆二十介，去皮，同前六味炒黄色，不用巴豆朱砂半两，研。

右件八味，同为细末，醋煮面糊为丸，如绿豆大，朱砂为衣，每服十五丸至二十丸，生姜汤下，食后。

木香分气丸：善治脾胃不和，心腹胀满，两胁膨胀，胸膈注闷，痰嗽喘息，醋心乾呕，咽喉不利，饮食不化，并皆治之，大有效。

木香 槟榔 青皮汤浸，去白 陈皮汤浸，去白穢 姜黄 玄胡 荆三棱湿纸裹，炮香为度，捶碎 蓬莪茂炮制 乾生姜 当归切，炒 白术 赤茯苓去皮 肉豆蔻已上各等分

右件一十三味，为细末，白面糊为丸，如小豆大，每服三、四十丸，食后，生姜汤送下，日进三服，忌马齿、生茄子。秋冬加丁香为妙。

酒癖丸：善疗男子妇人一切酒食所伤，日久成积，心腹胀满，不思饮食，四肢无力，时发寒热，涎痰咳嗽，两胁刺痛，及肚里疼，每服两丸，食后细嚼，烧生姜温酒送下。伤食后温水下；心气痛醋汤下。若取转使物隐破两丸，临卧冷水送下，量虚实加减丸数。常服，食后一丸，用茶酒任下，有孕妇人不可服。

寒食面半斤 神曲三两 雄黄三钱 巴豆五十介，去皮心膜，不去油

右同为细末，滴水为丸，如梧桐子大，

窖乾，用谷糠同药丸一处炒，令糠焦为度，每服二三丸，茶酒任下，不拘时候。

槟榔枳壳丸：宽中利膈，行滞气，消饮食。治胸膈噎塞，腹胁胀满，心下痞痛，大小便不利，及一切气滞不匀。

槟榔 木香各四钱 丁香皮 厚朴姜制 青皮 陈皮 当归 玄胡 枳壳 荆三棱 蓬莪茂 雷丸已上各半两 萝卜子一两，炒 牵牛二两 右为细末，醋面糊和丸，如梧桐子大，每服五、六十丸，食后，生姜汤下。

人参汤：治诸气咽塞，忧结不散。

人参 赤茯苓去黑皮 白术 桂去粗皮 京三棱炮，锉 甘草炙，锉 枳壳去穢，麸炒 河梨勒皮炒 陈橘皮汤浸去白皮，焙 槟榔锉。各一两 木香 草豆蔻去皮。各半两

右一十二味，粗捣筛，每服五钱，水一盞，煎至七分，去滓温服，食后。

通膈散：治胸中气痞不通，水饮停滞。

槟榔二两 枳实麸炒，四两

右为细末，每服二钱，食后，浓煎生姜汤调下。

宽膈丸：疗气不升降，胸膈痞结。

木香 京三棱煨 青橘皮去白。各半两 半夏二两，汤洗七次 大腹子二钱半

右为细末，生姜汁面糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，食后，生姜汤下。

法制陈皮：消食化气，宽胸利膈。每服不以多少，细嚼咽津，无时。

陈皮半斤，去穢，净四两，切作条子 茴香二两 青盐四两 甘草二两，炙 乾生姜半两 乌梅肉半两 白檀二钱半

右件除陈皮外，并为细末，用水一大碗，药末三两，同陈皮一处慢火煮，后①陈皮极软，控乾，少时，别用乾药末拌匀，焙乾。

育气汤：通流百脉，调畅脾元，补中脘，益气海，思进饮食，大益臑②虚疼痛，祛阴寒，止肠鸣。

① 后：御药院方同。普济方卷一百八十一诸气门作“俟”。

② 臑：御药院方作“脏”。

白术 丁香 人参 木香 白茯苓 藿香 缩沙仁 肉豆蔻 荜澄茄 甘草炙。各半两 乾山药一两 陈皮去白 青皮去白。各一分

右为细末，每服一、二钱，木瓜汤点服，空心，盐汤点亦得。

温中降气丸：治脾胃不和，可^①思饮食，心腹满闷，腹肋刺痛，呕吐痰水，噫醋吞酸，饮食迟化，或逆气上冲，或中满虚痞，胸膈不利。常服消痞快气，进美饮食。

京三棱煨 蓬莪茂铤 青皮去白 陈皮去穢 乾姜炮 良姜铤 吴茱萸汤洗 木香已上各一两

右为细末，水煮面糊和丸，如梧桐子大，每服六、七十丸，食后，生姜汤送下。

宽中丸：治气不升降，痰涎郁塞，饮食不化。

槟榔面裹煨熟，二两 木香二两 半夏二两，生姜制 陈橘皮 青橘皮各半两 京三棱七钱半 牵牛四两，微炒碾头末，二两

右件为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，生姜汤下。

调中丸：剖判清浊，升降水土，流湿润燥，消饮除痰。

赤茯苓 白术 桔梗铤，碎 泽泻 陈皮去白 乾葛各一两 滑石 枳壳麸炒，去穢 半夏汤洗七次，焙。各一两半 猪苓去皮 黄芩 木通各二分 黑牵牛一两半 乾生姜三钱

右为细末，白面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，生姜汤送下，食后服。

均气散：治三焦涩滞，气不宣通。

木香 桔梗铤，炒 广茂 木通各半两 枳壳麸炒，去穢 青皮去白。各一钱半 京三棱炮，铤 甘草炙。各一两

右为细末，每服三钱，水一盏，生姜三片，同煎至七分，去滓，食前温服。

十全丸：治心腹痞闷，胁肋胀满，食少多伤。

槟榔 枳壳麸炒，去穢 青皮 陈皮去白 京三棱 茂炮 缩沙仁各二两 丁香一两 木香一两 香附子炒，四两

右为细末，曲糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温粥饮送下，空心食前服。

无碍丸：治脾胃受湿，横流四肢，手足皆肿。

连皮大腹子一两 京三棱二两，湿纸裹，火煨熟，铤 蓬莪茂二两，炮，铤 槟榔半两 木香一两

右为细末，炒麦蘖面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，温生姜汤下，食后。

克效圣饼子：治积痰停饮，留滞不散，胸中噎闷，胁肋刺痛，噫醋吞酸，可嗜饮食，及宿有沉积攻冲，膈脘痞闷，并宜服之。

安息香研 南乳香研 丁香 木香 川姜炮，制 石三棱铤。各半两 高良姜 荆三棱炮，铤 蓬莪茂炮，铤 粉霜研。各一两 乾漆一两，杵碎，炒令烟尽 硃砂半两，水飞

右件药一十二味，除研药外，捣罗为细末，和匀，用石脑油温就和丸如绿豆大，捻作饼子，每服五饼至七饼，食后温熟水送下。

沉香大腹皮散：治脚气肿满，沉重疼痛，筋脉不利。此证皆由湿气郁滞经络所致，服之宣通经络，使上下无碍，血气和平，腿脚轻利为效。

连皮大腹子三两 沉香铤 槟榔铤 桑白皮铤，微炒 乌药铤 荆芥穗 陈皮洗去穢，焙乾，秤 茴香炒 白茯苓去皮 木通铤 紫苏子微炒 紫苏叶 甘草炒。各一两 乾木瓜二两半，去穢 枳壳麸炒去穢，秤一两半

右件一十五味，为粗末，每服五钱，水一盏，生姜五片，萝卜五大片，同煎至七分，去滓温服，食前，日进二服。十日之后，一日进一服，病愈即止。如无萝卜，用萝卜子一钱，微炒捣碎，同煎代之。如觉大便乾燥，即服加减神功丸。

木香枳实丸：治湿饮停积，胸膈痞闷，消痰快气，宿食迟化。

木香 枳实麸炒 乾生姜各一两 白术 泽泻 缩沙仁 槟榔 青皮去白 赤茯苓去皮 半夏汤洗七次。各二两

① 可：御药院方作“不”。

右为细末，水煮糊面为丸，如梧桐子大，每服七、八十丸，温生姜汤下。

铁瓮申先生交感丹： 俞居易侍郎传。世人中年精耗神衰，常言百事心灰，盖缘心血少，而火不能下降于肾，肾气急，而水不能上升至心，中焦隔绝，荣卫不和，所苦者，上则心多惊悸，中则寒痞，饮食减少，下则虚冷遗泄，甚至于阴萎不兴，藏气滑泄，愚医徒知峻补下田，非独失真，不能生水滋心，而建伪立见，衰悴夭折之由，当自此始，悲夫！所以处此方，广济迷惑，然不可忽，此药品志心服之半年，屏去一切暖药，又不可恃此而驰嗜欲，然后力习秘因泝流之术，其神效不可殚述。质之天地，切勿妄传。居易之祖，通奉遗训云，予年五十一岁，遇铁瓮先生授此秘术，酷志行持，服食一年大补，平日所服暖药一切屏尽，而饮食嗜好不减壮岁，此药力之功大矣。今年八十五，享天然之寿，瞑目无憾，独此药传之，理当普示群生，同登道果，药后有汤与牙药同用之。

茯神 四两 香附子 一斤，去毛，用新水浸一夕，炒令黄色

右为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服侵晨一丸，以后降气^①嚼下。

降气汤：

茯神 二两 香附子 半斤，炒，浸如前 甘草 一两半，炙黄

右为细末，每服一钱，沸点服下。

牙药：

香附子 五两

右以生姜三两，研和滓汁，浸香附子三夕，炒焦黑存性，为末，以青盐二钱，拌匀揩牙。

顺气丸： 治风湿毒气攻注，腿膝或肿或疼，降气消食。

木香 青皮 去白 槟榔 各一两 黑牵牛 炒，取头末，三两半 郁李仁 汤浸去皮，别研，半两 麻子仁 一两半，去皮，别研

右六味，除麻子仁、郁李仁外，为细末，

入麻子仁、郁李仁末，同研匀细，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，加至五十丸，温麻仁汤下，或用生姜汤下亦得。

和中丸： 治脾胃怯弱，阴阳不和，三焦气涩，心腹痞闷，呕逆痰甚，头目不清，困倦少力，饮食减少，肌体瘦瘠，肢节烦疼。常服和中顺气，升降阴阳，消痰止呕，胀肌退困，美进饮食。

藿香叶 人参 陈皮 各一两 丁香 半两 木香 半两 白术 二两 白茯苓 去皮，二两 半夏 二两，汤洗，生姜汁浸 巴豆 二钱半，与陈皮同炒焦，不用巴豆

右件为细末，水煮面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，煎生姜汤下，食前。

大革澄茄丸： 和脾胃，美进饮食，治腹胃虚满，消积滞，化痰饮。

革澄茄 一两 青皮 去白 陈皮 去白 广茂 煨 川丁皮 厚朴 去粗皮，姜制。各二两 赤茯苓 去皮，四两 麦蘖 三两，炒 半夏 汤洗七次，二两

右为细末，生姜汁面糊为丸，如梧桐子大，每服六七十丸，不拘时候，温生姜汤下。

十膈气散： 专治十般膈气，治冷膈、风膈、气膈、痰膈、热膈、忧膈、悲膈、水膈、食膈、喜膈，皆是病源也。并因忧惊，冷热不调，又乖将摄，更于喜怒无时，贪嗜饮食，因而不化，滞积在胸中，上喘痰嗽，岁月渐深，心胸噎塞，渐致瘦羸，久若不除，必成恶疾。

人参 去芦头 白茯苓 去粗皮 官桂 去粗皮 枳壳 麸炒，去穢 甘草 锉，炙 神曲 炒令黄 麦蘖 炒黄 河梨勒皮 煨，去核 吴白术 陈橘皮 去白 乾生姜 炮 京三棱 煨，锉 蓬莪茂 煨，锉。已上各一两 厚朴 去粗皮，用生姜汁涂炙 槟榔 煨，锉 木香 已上各半两

右件一十六味，捣罗为细末，每服一钱，入盐一字，白汤点服亦得。如脾胃不和，腹胀心胸满闷，用水一盏，生姜七片，枣两枚，盐少许，同煎至八分，和滓热服，空心食前。

抑心气汤： 治心气实热，火气炎胜，销烁金精，肺受心邪，因而生疾。若人患肺，

① 气：御药院方此下有“汤”字。

先审心虚实，若心气胜实，其脉洪大，或肺脉微，得心脉，即先服此。

黄芩 去黑心 赤茯苓 去黑皮 黑参 麦门冬 去心，焙 甘草 炙，锉 牡丹皮 升麻 桔梗 去芦头 犀角屑 贝母 去心。已上各一分 沉香 木香 各一钱

右件一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，用水一盏，煎至七分，去滓，食后温服。

绛锦养脾丸：大补脾胃，极进饮食，调顺三焦，保养荣卫，每服一丸，沸汤磨化下，空心食前。

木香 丁香 沉香 红豆 大椒 官桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐。已上各一钱一字 肉豆蔻 白豆蔻 去皮 革澄茄 川姜 炮裂 革拔 甘草 性，炙黄 人参 去芦头 白茯苓 去白 白术 陈皮 去白 神曲 打碎，微炒 麦蘖 炒黄 缩沙仁 诃子肉 已上一十四味，各二钱半 良姜 性，炒 厚朴 去粗皮，生姜制 破故纸 微炒。已上三味各六钱一字

右件二十四味，为细末，炼蜜和丸，每两作六丸，此药虽有三、五味辛热药，炼蜜合和成约四两半，药并炼静熟蜜约四两半，计九两，分作五十四丸，每一丸重一钱六分有馀。若服此药一料，大补脾胃，极进饮食，调顺三焦，保养荣卫。

枳实理中丸：治胸痹，心下痞，留气结胸，胸满，胁下逆气抢心。

人参 去芦头 乾姜 炮 甘草 炙 白术 枳实 麸炒 茯苓 去皮。各一两 附子 炮，去皮脐，半两

右为细末，炼蜜为丸，每一两作四丸，每服一丸，水一大盏，煎至六分，和滓温服，不拘时候。

玄明粉：朴消煎过，打澄滤了，似此五七遍，晚于星月下露地至明，自然结作青白成块消也，用定瓷罐儿按实，于炭火内，从慢至紧，罐子内自然成汁，煎沸，直候不响，再加顶火一煨，便取去火，于净地上倒合，下用盆合盖，去火毒，至晚取出，碾为细末，每二斤入甘草生熟二两，为末，一处搅匀，临卧斟量用之，或一钱、二钱，用桃

花煎汤，或葱白汤调下，如调少，用一口汤，次用汤再送。治膈上气涩滞，五藏秘涩邪热。朴消本性寒，烧过性温无毒，出在证类本草石部，前臣常自服，及与他人服之，皆得效验，气快通利，忌诸般鱼及藕等。

厚朴橘皮丸：治伤冷溲下，腹满腹胀，其状如覆枵棧，喘鸣奔急，鼻张口吐，厥气上下不得分泄，又不任泻下药，此方应效方。

厚朴 去粗皮，用生姜制，三两 枳壳 麸炒，去穢 乾姜 火炮裂 良姜 性。各一两二钱 青皮 去白 陈皮 去白 五灵脂 乾蝎 去皮 桂 去皮。已上各八钱 肉豆蔻 草豆蔻 川乌头 炮裂，去皮脐。各四介 大附子 炮，去皮脐 槟榔 各三介 缩沙仁 益智仁 川椒 去目，出汗 胡椒 丁香 木香 吴茱萸 汤洗七次，焙乾炒。已上各四钱 木通 性，三钱

右为细末，面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸至四十丸，煎生姜橘皮汤下，食前服。

代赭石汤：治逆气上冲奔遍，息道滞塞不通。

代赭石 打碎，三两 陈皮 一两 桃仁 炒 桂 吴茱萸 盐炒。各半两

右各锉碎，每服秤二两，水三大盏，生姜三钱，切，同煎至一盏，其下去滓，食前温服，一日一服。

吴茱萸丸：治其气自腹中起，上筑于咽喉，逆气连属而不能出，或至数十声上下，得喘息。此由寒伤胃脘，肾气先虚，逆气上乘于胃，与气相俾不止者宜服。

橘皮 洗，一两 吴茱萸 醋炒 附子 炮裂，去皮脐。各一两

右为细末，白面糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸至八十丸，温生姜汤下，食前。

沉香导气丸：消食，顺气止逆，升降阴阳。

沉香 木香 丁香 白豆蔻仁 白檀 缩沙仁 各一两 藿香叶 去土 香附子 去毛。各一两 麝香 一钱，别研

右为细末，甘草膏子和丸，如鸡头大，

每服三五丸，细嚼，白汤下，加至十丸更妙，每日不计服数，每两作四十丸。

厌气散：治气上及短气，少气，噎闷。

人参 去芦头 白茯苓 去皮 藿香 去土 陈皮 去白 木香 甘草 炙 附子 炮 枳壳 麸炒。各等分

右件为细末，每服三钱，水一大盏，紫苏、木瓜各少许，入银石器内，煎至七分，再入重汤内煎五七沸，去滓，不拘时候，时时服之。

交泰丸：温中降气，进美饮食。

沉香 半两 木香 一两 青皮 去白 陈皮 去穰 京三棱 煨 蓬莪茂 煨 枳壳 麸炒去穰。已上各二两 神曲 炒 大麦蘖 炒 槟榔 已上各一两 射香 二钱半 阿魏 半两，细研，白面一钱，和作饼子，炙令香熟，用水和

右件为细末，水煮面糊为丸，梧桐子大，每服四五十丸，食后，生姜汤送下。

革澄茄丸：宽中顺气，消积滞，化痰饮及水谷不化，疗心腹满闷，大便闭涩。

京三棱 锉碎，二两 陈皮 去白，一两半 蓬莪茂 锉碎，三两 枳实 生，一两 槟榔 一两 黑牵牛 微炒，五两

右为细末，水面糊和丸，如梧桐子大，每服五六十丸，煎淡生姜汤送下，食后，虚实加减。

橐籥丸：治胸膈不利，痞闷结胸，产后吐逆，阴阳不调，男子气痛及诸呕吐，升降阴阳，服之立愈。

硫黄 一两 水银 一两。二味同研结成砂子 木香 当归 肉桂 去粗皮 藿香叶 已上各半两 大黄 湿纸裹，连灰，火内煨熟，去纸，一两

右件为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每两作十丸，每服一丸，生姜米饮化下，兼治伤转令元气虚损及中暑毒者宜服。

橙皮丸：伤寒方同。调顺中气，生津止渴。

沉香 白术 各半两 木瓜 去皮 乌梅肉 各一两 白茯苓 去皮 糖霜 各二两 橙皮 去白，五钱 乾生姜 二钱半

右件为细末，用甘草膏子和成剂，每两作二十五丸，欲作渴水，用水化开，寒热温

凉，任意饮之，如欲含化亦可。

紫沉通气汤：治三焦气滞，不能宣通水液，腹胁痞闷，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义腹胁胀。大便或难。

紫苏叶 枳壳 麸炒 陈皮 去白 槟榔 赤茯苓 甘草 微炒。已上各一两 沉香 木香 麦门冬 去心 五味子 桑白皮 黄耆 乾生姜 薄荷叶 荆芥穗 枳实 麸炒。已上各半两

右为粗末，每服秤半两，用水一盏半，煎至八分，去滓温服，食稍空腹。

葳灵仙丸：治三焦气滞，大便秘难，疏风顺气，化痰消谷。

葳灵仙 洗净，焙乾，四两 大黄 二两，锉，炒 槟榔 木香 陈皮 枳壳 去白，麸炒。各一两

右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温水送下，食后稍空腹，以意斟量，加减丸数，气顺为度。药中虽有威灵仙，非单服，不忌茶。

降气汤：治气不宣畅，心胸痞闷，腹胁胀满，胸痹，心腹痛不可坐卧，喘粗闷乱，不思饮食。

石菖蒲 青皮 去白 陈皮 去白 大黄 木通 锉 赤茯苓 去皮 川芎 人参 已上各一两 川姜 炮 甘草 炙。各半两

右件为粗末，每服五钱，水二盏，入生姜五片，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

沉香丸：治胸中气痞烦闷，饮食不下，或心下苦满，噎气吞酸，时闻食臭，大小便秘涩。此由思虑，寒热动其气，结于胸膈间。

丁香 木香 茴香 沉香 锉。各一分 青皮 一两 肉豆蔻 二两 射香 一钱 吴茱萸 一分，醋炒 槟榔 二两，用牵牛二两，醋浸令软，同炒，令香熟，去牵牛不用

右件为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸至四十丸，食后，生姜汤下。

通气汤：主胸满气噎。

半夏 汤洗，八钱 生姜 六钱（味数上不写） 桂 三钱，去皮 大枣 三枚（味数上不写） 吴茱萸 炒黄，半钱

右咬咀，每服五钱，水一大盏，生姜一十片，大枣一枚，煎至五分，去滓温服，不

拘时候。

减甘草白豆蔻散：治脾胃虚寒，气痞胸膈，不思饮食。

白豆蔻仁 厚朴 生姜制 白术 沉香 陈皮 各等分

右件各咬咀，每服秤一两，水二大盏，入生姜十片，同煎至七分，去滓稍热服，不拘时候。

当归汤：疗冷气胁下往来，胸膈引痛，胁背闷。

当归 芍药 桂 吴茱萸 汤洗，炒 人参 大黄 甘草 炙，各二两 茯苓 去皮 枳实 麸炒，各一两 乾姜 炮，三两

右件为粗末，每服五钱，水一盏半，煎至一半，去滓温服，其痛立止。

顺气枳壳丸：宣通一切凝滞，消化宿食，清利头目，消磨积蕴痼癖等疾，形身瘦弱，不禁宣泻，并宜服之。

枳壳 麸炒，去白，三两 益智仁 玄胡 雷丸 白豆蔻仁 木香 当归 去芦头，锉，炒 白术 半夏 汤洗七次，切焙干。已上各二两 缩沙仁 四两 青皮 用汤浸，去白，一两 牵牛 二十两，微炒，取头末，十两 京三棱 四两，煨熟，锉碎 蓬莪茂 四两，煨熟，锉碎

右件为细末，用生姜半斤，自然汁同水打面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸至四十丸，诸饮皆下，不拘时候。如觉内伤，每服可用七八十丸至一百丸，有益无损，男子、妇人、老幼皆得服之，有孕妇人不可服。久服令人肥壮，美进饮食。并治腿脚沉重，不任攻击者，服一月之后，觉身轻为验。

沉香和中丸：治痰饮气痞，呕吐涎沫，粥药难停。

沉香 丁香 木香 肉豆蔻 麸包煨熟 半夏 汤洗七次，生姜制 人参 吴茱萸 汤洗，焙乾 白茯苓 去皮。以上各半两 水银 硫黄 各半两。二味研结沙子

右件为细末，生姜汁煮面糊为丸，如小豆大，每服三四十丸，生姜汤下，食空时服。

调中沉香汤：调中顺气，除邪养正。治心腹暴痛，胸膈痞满，短气烦闷，痰逆恶

心，食饮少味，肢体多倦。常服饮食增进，藏府和平，肌肤充悦，颜色光润。

沉香 锉细，二两 白豆蔻仁 木香 各一两 甘草 炙黄，一分 生龙脑 一钱 射香 别研，半钱

右为细末，入研药匀，每服一钱，入生姜、盐各少许，沸汤点服，酒食后服之，大妙。

备急丸：疗心腹卒暴百病，中恶客忤，心腹胀满，卒痛如锥刀刺，气急口禁。

巴豆 二两，去皮，出油 大黄 二两 乾姜 二两，炮 右件为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三丸，不拘时候，温水送下。

宽中理气丸：顺理诸气，宽利胸膈，调和脾胃，消化痞滞。除心腹胀满，腹胁刺痛，呕哕痰水，噫闻食臭，全不思食。常服顺气宽膈，消留饮停痰，导引诸气，升降阴阳，美进饮食。

木香 半两 青皮 去白，一两，炒 陈皮 去白，一两，炒 槟榔 半两，湿纸煨熟 白豆蔻仁 萝卜子 草澄茄 乾姜 炮 葫芦芭 杜丁皮 各半两 黑牵牛 一两，炒黑色 厚朴 一两，去粗皮，生姜半两，制细，炒黑色

右件为细末，白面糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，生姜汤送下，食后。

快活丸：治上膈停痰，中脘气痞不下，饮食不入，或时呕吐，食不消化，心腹胀满，大便不通。

良姜 乾姜 炮，各四两 吴茱萸 炒 木香 各一两 枳实 不去白 陈皮 不去白，各二两

右为细末，酒煮神曲面糊为丸，如梧桐子大，每服十丸至二十丸，生姜陈皮汤下，不拘时候。

小射香丸：治鬼疰飞尸百病，风寒客搏经络，走疰疼痛，久不愈者，并一切恶气邪毒，并皆治之。

射香 三分 雄黄 研 当归 炒 丹砂 研，各四分 乾姜 炮 桂 芍药 各五分 莽草 炙 犀角屑 梔子仁 各三分 芭豆 五十枚，去皮膜油，七钱八分 附子 炮，去皮脐 乌头 炮裂，去皮脐，各五枚，一枚准半两

蜈蚣一条，炙，去头足

右件一十四味，加细辛五分，蜜和合捣千杵，服如小豆大，每服三丸，日三服，可至五丸，温水下，一切尸疰痛悉皆主之。

木香饼子：款气消食，利胸膈，化涎痰，止宿酒痰逆，呕哕恶心。

木香 姜黄 洗焙 香白芷 香附子 炒，去须，秤 甘松 去土 芎藭 缩沙仁 桂 去粗皮。各一两 甘草 炙，秤半两

右件为细末，水和捏作饼子，每服十数饼子，细嚼，温生姜汤下，不拘时候。

木沉煎丸：治一切阴冷气攻疰，四肢百脉刺痛，及留饮、痃癖、积聚，心腹坚胀疔痛。

木香 二两 沉香 陈皮 用汤浸去白，焙乾，秤 当归 洗，焙乾 槟榔 各一两 肉桂 去粗皮 胡椒 各半两 芫花 二两半，捣末，以醋五升，慢火熬为膏

右件为细末，以芫花膏和丸，如梧桐子大，每服七丸至十丸，食后临卧，温酒送下。

木香三棱汤：和脾胃，进饮食，消化生冷物。治心腹刺痛，霍乱吐泻，胸膈膨胀。

木香 一两 京三棱 二两，炮，锉 陈皮 汤浸，去白，秤四两 甘草 炙，秤三两 益智仁 四两 神曲 炒，秤一两 蓬莪茂 六两，炮，锉

右捣为细散，每服一钱，入盐沸汤点服，空心食前。

槟榔丸：太和五年五月十七日，御直冯玄童传奉圣旨降，到宾郎丸方一道，便交合者。治气不宣通，饮食迟化，胸膈痞闷，噫气吞酸，头目重闷，胁肋刺痛，呕逆恶心，并可服之。

丁香 木香 各二钱半 槟榔 舶上丁香 皮 青皮 去白 陈皮 去白 缩沙仁 桂 去粗皮。各半两 肉豆蔻 一钱 乌梅 全用，二两 巴豆 不去皮，别捣，一两 硃砂 别研，三钱

右为细末，醋面糊放冷和丸，如大绿豆大，不得见日并火，只风中朗乾，每服三五丸，食后，生姜汤放冷下，更量藏府虚实加减。

紫沉丸：治宿食不化，痰饮留滞，心腹胀满，胁肋疔刺，胸膈痞满，噎塞不通，呕秽吞酸，噫气生熟，并宜服之。

丁香 一两 青皮 去白 陈皮 去白 荆 三棱 锉，炒 蓬莪茂 锉，炒 缩沙仁 桂 去粗皮。已上各半两 硃砂 飞研，一钱 木香 三钱 乌梅 和核，令碎，去子，四两 巴豆 三十介，去皮心，出油，别研

右为细末，将巴豆、硃砂和令极匀，面糊和丸，如绿豆大，每服十五丸至二十九丸，食后，温生姜汤下。

百杯丸：治酒不散，胸膈滞闷，呕吐酸水，心腹疼痛并服之。

沉香 半两，细锉 丁香 六钱 缩沙仁 一两半 白豆蔻仁 一两 红豆 乾葛 陈皮 去白 甘草 炙。各半两 乾生姜 一两

右为细末，炼蜜和成剂，每两作二十丸，每服一丸，细嚼，生姜汤下，不拘时候。

麝香平气丸：治五藏不调，三焦不和，心腹痞闷，胁肋胀满，痰逆恶心，吞酸噫食，腹肋疼痛，肢体倦怠。又治阴阳不和，寒冷之气留滞于内，气积于中，食即噎闷，胸膈不快，心腹引痛，停饮不散，并皆治之。常服和脾胃，进饮食，辟除邪气。

麝香 别研 木香 沉香 丁香 肉豆蔻 丹砂 别研。各半两 槟榔 煨，锉 桂 去粗皮 厚朴 去粗皮，涂生姜汁炙。各一两 乳香 生姜汁内煮软，俱冷，别研如膏，一两 半夏 汤洗七次，切，焙乾为末，生姜汁和作饼子，烧化，别捣为末，一两

右件除别捣研外，并为细末，次入丹砂、麝香，再研匀，将乳香、半夏末入生姜汁，煮作薄糊，和前药，硬软得所，丸如梧桐子大，每服三十丸至四、五十丸，食后，温米饮下。

藿香和中丸：治痰饮不消，胸膈痞闷，头目昏痛，呕吐酸水，或心腹满痛，怠堕嗜卧，痃癖气块。

藿香叶 一两 丁香 半两 人参 一两半 白术 二两 白茯苓 去皮 半夏 生姜制作曲，秤。各二两 陈皮 一两，不去白 巴豆 去皮，秤二钱半，与陈皮同炒，令巴

豆黑色，拣去巴豆不用，只用陈皮

右件为细末，面糊为丸，如绿豆大，每服三、四十丸，食后，生姜汤下。

蓬莪茂丸：治九种心痛，胸膈滞气，及腹胁疔刺疼痛不可忍者，并宜服之。

五灵脂 木香 当归 去芦头 良姜 锉，微炒 蓬莪茂 炮。已上各等分

右为细末，用蜜面糊为丸，如梧桐子大，每服三、五十丸，热酒下，不拘时候。

妙应丸：治九种心痛，积年痼聚，久痼癖块，或大或小，因伤寒疼痛，发无时，或心下坚结上冲，胸痞，或气攻两胁，呕逆苦水，或喉痒烦闷，吐出蛭虫。

京三棱 炮，锉如豆 青皮 去白，锉如豆 石三棱 锉如豆 鸡爪三棱 锉如豆 厚朴 生姜制，锉如豆。已上五味，同用好醋浸三日，取出焙乾，各一两 槟榔 肉豆蔻 白豆蔻 各一两 木香 六钱 巴豆霜 半两 硃砂 一两，飞，别研 乾漆 六钱，出烟

右除巴豆霜、硃砂外，同为细末，后入硃砂、巴豆霜同研极细，用元浸药醋，打糊为丸，如梧桐子大，每服二丸或三丸，食后，温醋汤下。

沉香温胃丸：治脾胃虚弱，三焦痞塞，中脘气滞，胸膈满闷，宿寒留饮，停积不消，心腹刺痛，胁肋膨胀，呕吐痰逆，噎气吞酸，肠鸣泄利，水谷不化，肢体倦怠，不思饮食。常服可益脾胃，大进饮食，温中消痞，宽膈顺气。

沉香 锉 陈皮 去白 青皮 去白 人参 去芦头 大麦蘖 炒 乾姜 炮 神曲 炒 白茯苓 去粗皮 桂 去粗皮 甘草 炙。已上各一两 拣丁香 木香 白豆蔻 仁 高良姜 锉 丁香皮 切 草拨 缩沙仁 红豆 已上各半两 白术 锉，炒，二两 大椒 二钱半

右二十味，各修制毕，为细末，炼蜜和丸，每两作一十丸，每服一丸，细嚼，生姜汤下，食前。

木香消谷丸：治脾胃俱虚，不能消化水谷，胸膈痞闷，腹胁时胀，连年累月，食减嗜卧，口苦无味，虚羸少气。又治胸中有

寒，饮食不下，反胃翻心，霍乱呕吐，及病后新虚，不胜谷气，或因病气衰，食不复常，并宜服之。

青皮 洗净，焙乾 陈皮 洗净，焙乾。各四两 桂 去粗皮，二两 乾姜 炮，二两 牵牛 八两，四两生用，四两熟用 木香 半两

右为细末，水煮面糊为丸，如小豆大，每服十五丸，加至二十丸，米饮下，日进二服，不拘时候。

阿魏丸：治男子妇人一切气，攻刺疼痛，呼吸不得，滑泄。

阿魏 一两半 当归 细切，醋炒 桂 去粗皮 陈皮 汤浸去白，醋炒 吴白芷 附子 炮，去皮脐 吴茱萸 醋炒 川芎 锉，醋炒 肉豆蔻 朱砂 别研细末。已上各半两 白芨 木香 延胡索 锉碎，醋炒。已上各七钱半 乾姜 炮 蓬莪茂 各一两

右件除阿魏、朱砂外，同杵为细末，以头醋半升，浸阿魏经宿，用生绢袋取汁，煮糊为丸，如梧桐子大，以朱砂为衣，每服五丸，温酒下，橘皮汤亦得，妇人醋汤下，不拘时候。

厚朴丸：宽中利膈，行导滞气，消化饮食。治胸膈噎塞，腹胁胀满，心下坚痞，肠中水声，呕啰痰逆，不思饮食。

厚朴 姜制 百草霜 各二两 乾姜 炮 京三棱 炮 蓬莪茂 炮 半夏 槟榔 已上各一两 甘松 半两 陈皮 去白 青皮 去白。各五两 黑牵牛 炒，八两 黑附子 一介，炮，去皮脐

右件一十二味，为细末，面糊为丸，如豌豆大，每服二十丸，生姜汤下，食后。

豆蔻汤：治胸膈痞满，呕啰恶心，腹胁刺痛，短气噎闷，噎气吞酸，不思饮食，一切气疾，并皆治之。常服温中和气，进美饮食。

草豆蔻 仁 七钱，炒 杜茴香 炒 大盐 炒 乾生姜 甘草 炒。已上各一两

右件为细末，每服一钱，沸汤点服，不计时候。

人参藿香散：治霍乱，定呕逆，止心

腹刺痛，进饮食，化痰益气。

藿香叶 厚朴 姜汁制。各二两 人参 白茯苓 去皮 乾姜 炮 青皮 去白 枇杷叶 去毛，炙 半夏 生姜制。已上各一两 甘草 炙，七钱半 丁香 半两 草豆蔻 六分，去皮

右件为末，每服三钱，水一盞，生姜三片，同煎至七分，去滓热服，不拘时候。

养气汤：治冷气上攻心腹，胁肋胀满刺痛，口苦无味，噫气吞酸，痰逆呕吐，胸膈痞闷，不思饮食，或发霍乱。又治五膈五噎，一切气疾，并皆治之。

乾姜 炮 甘草 炙。各二两 白檀香 锉 丁香 各一两半 丁皮 一两 胡椒 二钱 盐 二两半 人参 一钱 白芷 一钱

右件一处碾微碎，用慢火令香熟，乘热入磁器中密覆，候冷，碾罗为细末，入器中密盛，勿令泄气，每服一钱，沸汤点服，不拘时候。常服温暖脾胃，进美饮食。

塌气散：顺气宽中，升降利膈。治中脘痞滞，心腹坚胀，肋下坚硬，喘满短气，噫息不通，呕吐痰水，大便不调。

茴香 炒 枳壳 麸炒，去白 茯苓 人参 乾姜 各一两 陈皮 去白 青皮 去白。各二两 甘草 炙 苍术 良姜 各半两 丁香 二钱半

右件为粗末，每服三钱，水一盞，入生姜五片，煎至七分去滓，稍热服，不拘时候。

万病无忧散：消积快气，散饮逐湿。经验秘方治癥癖气块，久疟诸痢，腰膝疼痛，兼理诸风。

黄耆 白术 木通 桑白皮 锉，微炒 木香 经验秘方半两 陈皮 去白 胡椒 已上各一两，同咬咀为末 秘方半两 牵牛 半斤，用手微炒，别取头末四两 秘方五两，炒，微至通手勿令过热，杵烂，罗一遍，取头末作一贴，余者不用

右抄黄耆等七味十钱匕，别炒牵牛头末十钱匕，同和匀，每服五六钱，用生姜汤大半盞，调药服讫，更用生姜汤半盞送下，空心五更时服。如觉疏利，下青绿水湿，或稠粘之物，是其验也。如不欲作散服，只滴水

和丸，如梧桐子大，亦名无忧丸，每服五十丸，温生姜汤送下，不拘时候。秘方右为末，先用黄耆散二分，入牵牛末二钱，搅匀，候天色清明，五更初，浓煎生姜汤一盞，先用半盞调药，服毕，再以生姜汤送下，平明时快利三五行，应腹中百病诸风，悉皆取出，当日熬白粥补一日至二三日更妙。随宜加減，老稚皆可服，大有神效。

丁香生胃散：治中焦不和，气滞不下，呕逆恶心，饮食进退，肢体困倦。常服美进饮食，止呕逆，消痰。

丁香 藿香叶 肉桂 去粗皮 姜黄 甘草 炙。各等分

右件为细末，每服三钱，水一盞，入生姜二片，煎至七分，去滓温服，食前。

藿香厚朴汤：治脾胃气虚弱，呕吐不下食。

厚朴 去粗皮，用生姜二两，切片，枣十枚，擘破同煮，半日取出，去姜、枣，锉，焙 半夏 浆水浸宿，切，汤洗七次，入粟米一合，同炒黄，去米 藿香叶 甘草 生，锉 人参 白茯苓 去黑皮。各一两 陈橘皮 汤浸去白，焙，一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，大枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

平胃丸：治脾胃气虚弱，呕吐不下食，进食消痰。

半夏 曲 焙 沉香 各一两 肉豆蔻 去皮 槟榔 锉。各二分 青橘皮 汤浸去白，焙 木香 丁香 各半两 射香 半钱，别研

右件为细末，枣肉与糯米粥和丸，如梧桐子大，丹砂为衣，阴乾，每服三五丸，生姜汤嚼下。

木香煮散：治脾元气不和，不思饮食，心胸痞闷，口淡无味。调顺中焦，兼解伤寒。

木香 人参 白术 各一分 陈皮 一两，去白 乾姜 半两，炮 白茯苓 去皮，一分 官桂 去皮，半两 槟榔 好者，一介 草豆蔻 二分 半夏 一分，麸炒 甘草 半两，炮 诃子皮 五分，焙，去核 枳实 麸炒去白，半两 厚朴 一分，去皮，入生姜一分同杵，炒令乾

右件一十四味，锉为末，每服以水一盏，药末一钱匕，煎至七分，不拘时候，去滓，热服。

内应散：治胃气虚弱，藏府不止，乾呕，不思饮食。

青皮去白 陈皮去白 甘草各一两 乾姜二钱
右为细末，每服三钱，水一盏，乾枣五介，去核，同煎至七分，去滓，稍热空心服。

沉香草澄茄丸：治下经不足，内挟积冷，脐腹弦急，痛引腰背，面色萎黄，手足厥冷，胁肋虚满，精神困倦，藏府自利，小便滑数，如育肠、小肠一切气疾，服之有效。

沉香 草澄茄 木香 葫芦芭炒 破故纸炒 官桂去粗皮 芭戟去心 舶上茴香炒 川练子炮，捶碎，去核用肉。已上各一两 附子炮裂，去皮脐 桃仁去皮尖，麸炒。各二两 川乌头去皮，半两

右为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，温酒下，盐汤亦得，空心食前服。

引气丸：治痰气不下，心虚生热，神气怯浮，恍惚多惊者。

磁石二两，水飞 人参去芦头 半夏生姜制 生地黄酒 麦门冬去心 青皮去白。已上各一两

右为细末，面糊和丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服五十丸，温米饮送下，空心食前。

沉香升气散：治一切气不升降，胁肋刺痛，胸膈痞塞。

沉香 槟榔各二钱半 人参半两 南北经验方四两 白术一两 乌药一两 诃子半两 医方大成煨，去核 麦麩炒 神曲炒 香附子炒 紫苏叶各一两 经验方已上四味各四两 红皮去白 经验方二两 姜黄各四两 京三棱大成煨 蓬莪茂煨 经验方已上二味各二钱半 益智各二两 大成炒，去壳 大腹皮半两，炒，锉 甘草四两，炒 厚朴一两，去粗皮，生姜制。大成二两，经验方已上二味二两

右件一十八味，为细末，每服二钱，食前，沸汤点服。医方集成、袖珍方、永类铃方与大成同。

加减思食丸：治脾胃俱虚，不能消化

水谷，胸膈痞闷，腹胁时胀，连年累月，致减嗜卧，口苦无味；虚羸少气。又治胸中有寒，饮食不下，反胃翻心，霍乱呕吐，及病后新虚，不胜谷气，或因病气衰，食不复常，并宜服之。

神曲二两，炒黄 大麦蘖二两，炒黄 乌梅四两 乾木瓜半两，切 白茯苓去皮 拣甘草细锉，炒。各二钱半

右为细末，炼蜜和丸，如樱桃大，每服一丸，细嚼，白汤下，不拘时候。如渴时，噙化一丸，生津液，进饮食。

煨姜丸：治脾胃虚冷，饮食不消，呕哕气逆，心胸痞闷，腹胀心痛，积滞寒饮，膈气酒病，恶心虚烦，不入粥食。

木香 附子炮，去皮脐 硃砂好明者 桂去粗皮。各一两 沉香 丁香 陈皮去白 舶上茴香 草澄茄 青皮去白。已上各半两 如更加槟榔 鸡舌香 并各等分用。系母丁香

右为细末，好酒煮稀面糊为丸，如小弹子大，每一两作十六丸，每服一丸，生姜一块，切作两处，各剝取成坑子，安药在内，以湿纸裹，于慢火内煨，令纸焦为度，取出，和姜细嚼，温酒或盐汤下，空心食前。

藿香安胃散：治呕吐不止。

藿香叶一两 半夏二两，汤洗七次，焙乾 陈皮二两，去白 厚朴二两，去粗皮，生姜汁制 苍术三两，米泔浸一宿，焙乾 甘草二两，炙

右为粗末，每服五钱，水一盏，入生姜五片，枣二枚同煎，要七分，去滓温服，食前，日进三服。

豆蔻木香丸：宣通一切滞气，消化宿食痰饮，清利头目，消磨积蕴痼癖等疾，形体瘦弱，不禁宣泄，并宜服之。

商枳壳一两半，麸炒去穢 益智 玄胡 雷丸 荆三棱炮赤，捶碎 蓬莪茂炮熟，捶碎。各一两 白豆蔻仁半两 缩沙仁七钱半 青皮一两，去白 当归七钱半，去芦头 木香 胡椒各半两 白术 陈皮去白。各一两 牵牛八两微炒，取头末，二两四钱 半夏一两，汤洗七遍，生姜汁制

右件药，为细末，生姜汁面糊为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，食后，生姜汤下，诸痰饮皆下。如觉内伤，可用七八十丸，有益无损，令人肥壮，老幼都得服之，一月已后，但觉身轻为验。

枇杷叶散：治脾胃气虚，呕逆吐食。

枇杷叶 去毛 陈皮 去白。各等分

右为粗末，每服五钱，水一盞半，生姜半分，擘碎，同煎至一盞，去滓，温服，不拘时候，日进三服。

大腹汤：治诸膈气，冷热不调，喜怒无度，胸中咽塞，不思饮食，或忧思过甚，不足之气，蕴积心臆，日渐消瘦。

大腹皮 切 槟榔 锉 木通 锉 青橘皮 汤浸，去白，焙 防己 紫苏茎叶 甘草 炙，锉 桑根白皮 枳壳 去白，麸炒。已上各一两 草豆蔻 去皮 丁香 皮 锉 大黄 锉炒。已上各半两 木香 一分

右件，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜二片，大枣一枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，日三夜一。

槟榔汤：治诸膈气，心胸烦结，噎塞不通，饮食日减。

槟榔 锉 诃梨勒皮 炒 草澄茄 赤茯苓 去黑皮 人参 青皮 用汤浸，去白，焙 甘草 炙，锉 沉香 锉 麦蘖 炒 厚朴 去粗皮，生姜汁涂炙 京三棱 炮，锉 白术 已上各等分

右件，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜二片，大枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，日三夜一。

豆蔻散：治五种膈气。

肉豆蔻 去皮，三介 木香 人参 厚朴 去粗皮，姜汁炙 赤茯苓 去黑皮 桂 去粗皮。各半两 甘草 炙，锉，一两 槟榔 二枚，锉 青橘皮 汤浸，去白，焙，一两 诃梨勒皮 炮，去核

右件，捣为散，每服二钱匕，如茶点服。若入生姜、枣同煎亦佳。治气补劳，通血脉，益脾胃。

通膈散：治五种膈气。

枳壳 麸炒，去白 桂 去粗皮 甘草 炙，锉 陈曲 炒

诃梨勒皮 白术 赤茯苓 去黑皮 陈皮 用汤浸，去白，焙 人参 乾姜 炮 京三棱 炒，锉 草豆蔻 去皮 槟榔 半生半熟 五味子 炒 厚朴 去粗皮，姜汁炙 半夏 汤洗了，同生姜同捣如泥，却惟在新瓦上，用文武火煅令黄色 木香 郁李仁 汤浸，去皮，麸炒黄。已上各一两

右件一十八味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐少许，如茶点服，不拘时候。

流气饮子：治男子妇人五藏不调，三焦气壅，心胸痞满，噎塞不通，腹胁膨胀，呕吐不食。又治上气喘急，咳嗽涎盛，面目虚浮，四肢肿痛，大便秘涩，小便不通，及治忧思太过，致阴阳之气郁结不散，壅滞成痰。又治伤寒，才觉得疾，便服此药，升降阴阳，汗出立愈。又治脚气肿满疼痛，喘急腹胀，大便不通，及气攻肩背肋肋，走注疼痛，并皆治之。

紫苏叶 青皮 当归 洗，焙 芍药 乌药 茯苓 桔梗 半夏 汤洗 川芎 黄耆 枳实 麸炒 防风 已上各半两 甘草 炙 陈皮 去白。各三分 袖珍方各三钱 木香 一分 连皮大腹子 锉，姜汁浸一宿，焙，一两，皮、子各半计一两

右咬咀，如麻豆，每服秤半两，水一大盞，生姜三片，枣一枚，擘破，同煎至七分，去滓热服，不拘时候。如①心脾，入菖蒲五片同煎；妇人血气病，入艾同煎；伤寒头痛，发热咳嗽，入连须葱白三寸同煎；五膈气病，入陈皮少许同煎；心中怔忡，入麦门冬数粒同煎；藏府利，入梗米一撮同煎，并不拘时候，或粗捣筛亦可。袖珍方右咬咀，每服半两，水二盞，姜枣煎至一盞，去滓，不拘时候。拔萃方枳壳、槟榔 二味各半两。

木香槟榔丸：治一切气滞，心腹满闷，胁肋膨胀，大小便结滞不快利者，并宜服之。

木香 槟榔 青皮 去白 陈皮 去穢 广茂 烧，煨，切 黄连 商枳壳 麸炒，去穢。已上各一两 黄柏皮 去粗皮 香附子 拣炒 大黄 锉，去。已上各三两 黑牵牛 生，半斤

① 如：御药院方同。普济方卷一百八十一诸气门引济生拔萃方流气饮子此下有“病在”二字。

右为细末，滴水和丸，如豌豆大，每服三十丸，或五十丸，加至微利为度，食后，生姜汤送下。玉机微义戴人木香槟榔丸：散滞气，胸腹胀满实，痞气结痛。木香 槟榔 青皮 陈皮 广术 枳壳 黄连 黄柏 大黄 各半两 牵牛 香附 各二两 右为末，水丸，梧子大，每五六十丸，煎水下，量虚实与之。

沉香降气散：治三焦痞滞，气不宣畅，心腹疼痛，呕吐痰沫，胁肋膨胀，噫气不通，哕逆醋臭，胃中虚冷，肠鸣绞痛，宿食不消除，反胃吐食不止，及五膈、五噎，心胸满闷，全不思食，宜服之。

沉香 木香 丁香 藿香叶 南北经验方已上四味各半两 人参 去芦头 甘草 炮 白术 已上各一两 白檀 二两 肉豆蔻 缩沙仁 桂花 槟榔 陈橘皮 去白 医方大成已上五味各二两 青皮 去白 经验方已上六味各二两 白豆蔻 白茯苓 去皮。各半两 川姜 炮 枳实 炒。各二两

右为细末，每服二钱，大成、经验方、永类铃方三钱 入盐少许，水一大盏，同煎至七分，和滓温服，不拘时候，日进三服。医方集成、袖珍方与大成同。

茯苓丸：治中焦气涩，胸膈痞闷，饮食迟化，四肢困倦，呕逆恶心。常服升降阴阳，消化滞气，祛痰逐饮，美进饮食。

京三棱 六两半 蓬莪茂 六两半 青皮 去白 陈皮 去白 白术 各三两 槟榔 二两半 木香 一两半 枳壳 麸炒，去穢，二两 白茯苓 去皮，一两 半夏 汤洗七次，去滑，一两半 牵牛 头末，四两

右为细末，生姜汁面糊为丸，不以多少，食后，生姜汤下。

大枳壳丸：治一切酒食所伤，胸膈痞闷，胁肋胀满，心腹疼痛，饮食不消，痰逆呕吐，噫醋吞酸，饮食迟化，并宜服之。

枳壳 麸炒，去穢 茯苓 去皮 白术 厚朴 去粗皮，生姜制 半夏 汤洗七次 人参 去芦头 木香 青橘皮 陈橘皮 二味各汤浸去穢，焙乾，秤 京三棱 蓬莪茂 二味烟香熟 槟榔 神曲 炒黄 麦蘖 微炒。已上各一两 乾生姜 半两 牵牛 拣净，微炒 大黄 锦文者。

各二两

右为细末，生姜汁面糊和丸，如梧桐子大，每服一百丸，饭食后，生姜汤下。

百钟丸：调顺三焦，理诸痞气，去胀满积聚，酒癖癥瘕。又治积聚腹满。

青皮 去白 陈皮 去白 神曲 炒 荆三棱 蓬莪茂 炮 麦蘖 炒 萝卜子 炒。已上各二两 枳实 麸炒，四两 雷丸 益智仁 各一两 牵牛 炒，三两

右为细末，水面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，煎生姜陈皮汤送下。

五膈丸：治留饮停积不消，胸膈痞气，去尘垢。

大黄 牵牛 木香 各一两 陈皮 二两，去白皮，焙乾

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，冷水下。

沉香圣饼子：治一切冷气上攻心腹，胁肋胀满刺痛，胸膈噎闷，痰逆恶心，噫气吞酸，不思饮食，胃中虚冷，呕吐不止，及治五膈、五噎，宿食、宿饮不散，并宜服之。

沉香 檀香 各一钱 丁香 二钱 木香 三钱 桂花 缩沙仁 槟榔 各半两 吴白芷 一两半 甘松 七钱半，水洗净 京三棱 炮 蓬莪茂 炮。各二两 拣甘草 四两，用糖缠，焙乾

右为细末，用酥油饼和丸，如梧桐子大，捻作饼子，每服五七饼至十饼，细嚼，白汤送下，不拘时候。

磁州张七郎家橙香饼子：温脾益胃，降气宽中，生津液，止烦渴，消逐痰饮。大治中酒不散。细嚼一二饼子，因酒送下，或杯中沉，可增酒味以津化，自逼人香。诗云：洞庭香不变，江佐味犹新，津化杯沉处，风流更可人。

木香 橘皮红 白檀 甘松 各半两 白豆蔻仁 橙皮 各一两 草澄茄 沉香 各三钱 姜黄 四两 龙脑 一钱

右件为细末，用甘草膏子和作饼子，每服二三饼子，细嚼，白汤送下。

化铁丹：治远年近日沉积，及内伤冷

物，心腹疼痛。

乌梅 八个，不去核 巴豆 一十六个，不去皮油 胡椒 四十八个 青皮 不去白 陈皮 不去白。各半两

右为细末，醋面糊和丸，如绿豆大，每服五七丸，食后，温生姜水下。又增加革澄茄半两，丁香二钱半服之更快。

赚气散：治心胸痞闷，腹胁虚胀，饮食减少，气不宣通。得效方此下云：及伤寒，两胁刺痛攻心。

荆三棱 五两 白术 三两 木香 半两 蓬莪茂 五两，煨熟 枳壳 去白，一两，麸炒

右同为细末，得效方右为细散。每服二钱，生姜三片，水一盞，煎至六分，食前温服。得效方此下为砂糖少许压下。

导气枳实丸：理顺三焦，和调脾胃，去胀满及痞噎不通。

枳实 四两，麸炒 荆三棱 蓬莪茂 煨 青皮 去白 陈皮 去白 神曲 炒 麦蘖 炒。已上各一两 沉香 槟榔 各半两

右件同为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸至六十丸，食后，生姜汤下。

茴香枳壳丸：治中满下虚，腹胁胀满，气不宣通。

枳壳 麸炒，去白 茴香 微炒香。各等分

右为细末，酒面糊为丸，如梧桐子大，每服七八十丸，空心食前，温酒送下，或米

饮汤送下亦得。

白术妙功丸：治肾气久虚，上攻下注，脐腹久冷，腰背麻痛，及膀胱疝气，痃癖气闷，小肠作声，时时下坠。

白术 茂 泽泻 当归 去芦头 厚朴 去粗皮，生姜制 破故纸 炒。已上各半两 延胡索 二钱 川苦练 槟榔 各三钱 木香 二钱 半夏 一两，生姜汁制

右件同为细末，水煮面糊为丸，如豆大，每服七十丸，食前，温水下。

沉苏饮子：治胸膈塞滞，气不宣通，津液阙少。

沉香 二钱半 紫苏叶 半两 乾木瓜 二两 人参 半两 赤茯苓 一两 生粟黄 二两 甘草 二钱半，炒黄色 白檀香 二钱半 肉桂 一两，去粗皮

右为细末，每服一钱，水一大盞，煎至三沸，和滓凉服。

五皮散：治陀病差后，或久痢之后，身体面目四肢浮肿，小便不利，脉虚而大。此由脾肺虚弱，不能运行诸气，气虚不理，散慢于皮肤、肌腠之间，故令肿满也，此药并宜服之。

大腹皮 赤茯苓皮 生姜皮 陈橘皮 桑根白皮 炒。各等分

右件为粗末，每服五钱，水一大盞，同煎至八分，去滓温服，不拘时候，日进二服。

诸 气 门^四

得 效 方

诸 气

缩砂香附汤：调中快气，治心腹刺痛，利三焦，顺脏腑。

香附子炒，去毛，十两 乌药去心，五两 粉草炒，二两 缩砂去壳，二两

右为末，每服一钱，紫苏叶三皮，盐少许，沸汤调下，不拘时候，大便气秘，橘皮汤下，亦名宽气汤。

导气枳壳丸：治气结不散，心胸痞痛，逆气上攻，分气逐风，功不可述。

枳壳去瓤，麸炒 木通锉炒 青皮去白 陈皮去白 桑白皮炒 萝卜子微炒 白牵牛炒 莪茂煨 茴香炒 荆三棱煨。各等分

右为末，生姜汁打面糊为丸，如梧子大，每服二十丸，煎橘皮汤下，不拘时候。袖珍方同。

五香连翘汤^①：治壮盛人胸膈痞塞，气不升降，百药不效，服之奏切^②必矣。方见痢症门。

神仙九气汤：治九气，膈气、风气、寒气、热气、忧气、喜气、惊气、怒气、山岚瘴气，积聚坚牢如杯，心腹刺痛，不能饮食，时去时来，发则欲死。

川姜黄 甘草 香附子

右为末，每服一大钱，入盐少许，百沸汤点，空心服立效。

破块丸：治受瘵结成气块腹中，不能消散，服之立效。

草拔一两 大黄一两。各生用

右为末，入生麝香少许，炼蜜为丸，如

梧子大，每服三十丸，空心冷酒下，或温冷汤下，日三服。

中 风^③

术附汤：治中寒中气之候，四肢厥逆，口噤，牙关紧急，痰涎壅盛，如中风状者。

白术四两，去芦 绵附子炮，去皮脐，薄切片，一两半，仲^④ 甘草炙，二两

右锉散，每服三钱，水一盞，姜十片，煎取八分，去滓，后调苏合香丸二粒，并进二服，或气短头晕，手足厥逆未退者，可进养正丹三十粒至百粒，奇效，不拘时候。

回阳汤：治中气脉弱，大段虚怯等证。医方大成治体虚气中，脉息大弱，饮食不进。

川乌生，去皮脐 附子生，去皮脐。各半两 乾姜炮，二钱 青皮去瓤，一两 益智仁去壳，一两 大成二两

右锉散，每服三钱，姜七片，红枣一枚，煎服，或入少木香，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

八味顺气散：中风亦当间服此药，中气者，尤得其宜。

白术炒 白茯苓去皮 青皮去白 白芷 陈皮去白 天台乌药 人参去芦。各一两 甘草炙，半两

右锉散，清寮方细末。每服三钱，水一大盞，煎至七分，温服不拘时候。清寮方云：

① 五香连翘汤：方见本书卷一百七十二痢症门三。

② 切：世医得效方作“功”。

③ 风：世医得效方作“气”。

④ 仲：世医得效方无此字。

仍可以酒化苏合香丸兼服。苏沈良方谓苏合香丸只宜人参汤下，否则白汤嚼，如古方用

酒多不效，然愚谓恐人之脏腑有不宜酒者，古方未必全不是也。

澹 轩 方

小 肠 气

玄胡川练蝎茴香，等分秤来炒过良，生附半之同细末，酒调一服顿宽肠。

真蒲黄与五灵脂，细末二钱醋熬之，一

盏水煎七分服，小肠气痛最能治。

炒玄胡索著些盐，乾蝎半之同细研，每服半钱温酒下，小肠疝气立安痊。

小肠气痛极难堪，火上烧灰海水团，生鲫鱼肠烧亦好，二钱热酒服皆安。

卫 生 宝 鉴

心 下 痞

大黄黄连泻心汤：治心下痞，按之濡，其脉关上浮者，又伤寒大下后，复发汗，心下痞，恶寒者，表未解也，不可攻痞，当先用桂枝汤解表，表解乃可用此汤攻痞。

大黄二两 黄连 黄芩 各一两

伊尹汤液论云：大黄黄连黄芩汤三味，今蓝本无黄芩，脱落之也。

右咬咀，以煎沸汤二大盏，热渍之一时久，绞去粗，暖动分作二服。

枳实理中丸：治中脘痞滞，气不宜通，积寒停饮，食入不化。

人参去芦 乾姜炮 枳实麸炒 甘草炙 白术 各等分

右为细末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，白汤送下，汤化亦得，不拘时。

澹 寮 方

中 气

中寒中气忽然厥，术附加煎苏合香，惟有老人多气弱，须吞养正助元阳。

中寒中气之候，四肢厥逆，口噤牙关紧急，痰涎壅盛，如中风状者，用局方术附汤一贴，生姜二十片，水二盏，煎取八分，去滓，后调局方苏合香丸二粒，并进二服，或气短头晕，手足厥逆未退者，可送养正丹三十粒至百粒，奇效必愈。温氏方。

顺元散：顺一切气，治风湿手足缓弱，又治脾冷，停痰作痛。

南星一两，炮 川乌炮，半两 附子炮，去皮，半两 木香一分

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜十片，煎稍热服，气中脉弱，痰厥尤宜。

人平居无苦疾，忽如死，人身不动摇，默默不知人，目闭不能开，口噤不能言，或微知人，恶闻人声，但如眩冒，移时方寤，此由已汗过多，血少气并于血，阳独上而不下，气壅塞而不行，故身如死，气过血还，阴阳复通，故移时方寤，名曰郁冒，亦名血厥，妇人多有之，宜白薇汤、仓公散。

白薇汤：

白薇 当归 各一两 人参半两 甘草一分

右为粗末，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓温服。

仓公散：

瓜蒂 藜芦 雄黄 礞石煨

右各等分，细末，少许，吹入鼻中。

治暴患痰厥，不省人事者，用生麻油一盞，灌入喉中，须臾逐出风痰，立省。

治澡浴后，忽然天柱骨倒：

多年五苓散一年者，亦可用

右每服三钱重，灯心七茎，淡竹叶三茎，乌梅三个，同煎汤调下。

必用全书

小肠气诸方

祛痛丸：治小肠气，膀胱气痛不忍者，

□脚气，橘皮汤下。

破故纸煨细，炒 黑牵牛头末。各等分

右件，先用糯米醋煮蒜瓣熟，研烂入前

药三味，搜成剂，丸如桐子大，每服二三十丸，空心淡醋送下。必用之书同。

如神散：专治小肠气。

木通二两 黄芩二两 甘草一两

右件，咬咀，每服五钱，水二大盞，煎至一盞，冷服不拘时。必用之书同。

拔粹方

卫气留于腹中，积蓄不行，脉弦急，腹皮急，菟藟不得常所，支胁，胃中满，喘呼逆息者。

调中顺气丸：治三焦痞滞，水饮停积，胁下虚满，或时刺痛。

木香 白豆蔻仁 青皮去白 陈皮去白 京三棱炮。各乙两 大腹子 半夏汤洗七次，二两 缩砂仁 槟榔 沉香各半两

右为细末，水糊为丸，如桐子大，每服三十丸，渐加至五十丸，煎陈皮汤下。

沉香导气散：治一切气不升降，胁肋刺痛，胸膈痞塞。

沉香二钱半 人参半两 槟榔二钱半 乌药乙两，锉 诃子肉半两 麦蘖乙两，炒 白术乙两 神曲乙两，炒 香附子乙两半，炒 紫苏叶乙两 姜黄 红皮各四两 京三棱炮 广茂炮 益智仁各二两 炙甘草四两 大腹皮锉，炒，半两 厚朴姜制，一两

右为极细末，每服二钱，食前，沸汤点服。

清气在下，则生飧泄，浊气在上，则生腹胀，阴阳反作，病之逆从也。饮食失节则为胀，又湿热亦为胀，右关脉洪缓而沉弦，脉浮于上，是风湿热三脉，合而为病也。是

脾胃之令不行，阴火亢甚，乘于脾胃，故膈咽不通，致浊阴之气，不得下降，而大便乾燥不行，胃之湿与客阴之火，俱在其中，则胀作，使幽门通利，泄其阴火，润其燥血，生益新血，则大便不闭，吸门亦不受邪，浊阴得下归地也。经云：中满者，泄之于内，此法是也。

木香顺气汤：治浊气在上，则生腹胀。

木香三分 厚朴姜制，四分 青皮去白 陈皮 益智仁 白茯苓去皮 泽泻 乾生姜 半夏汤洗 吴茱萸汤洗。各二分 当归五分 升麻 柴胡各一分 草豆蔻面裹烧，去皮，三分 苍术泔浸，三分

右咬咀，都作一服，水二大盞，煎至一盞，去滓，大温服，食前，忌生冷硬物，及怒。经云：留者行之，结者散之。以柴胡、升麻，苦平行少阳阳明二经，发散清气，运行阳分为君；以生姜、半夏、草豆蔻仁、益智仁，辛甘大热，消散中寒为臣；厚朴、木香、苍术、青皮，苦辛大温，通顺滞^①□；当归、人参、陈皮，辛甘温调香^②荣卫，滋养中气；浊气不降，以苦泄之，吴茱萸苦热，

① 滞：此下脱字，卫生宝鉴作“气”。

② 香：卫生宝鉴作“和”。

泄之者也；气之薄者，阳中之阴，茯苓甘平，泽泻咸平，气薄引导浊阴之气，自天而下，故以为佐；气味相合，散之泄之，上之下之，使清浊之气，各安其位也。范天驷夫人，先因劳役，饮食失节，加之忧思气结，病心腹胀满，旦食则不能暮食，两胁刺痛证。其脉弦而细，至夜浊阴之气，当降而不降，腹胀尤甚。大抵阳主运化，饮食劳倦，损伤脾胃，阳气不能运化精微，聚而不散，故为胀满。先灸中脘，乃胃之募穴，引胃中生发之气，上行阳道，又以前药助之，使浊阴之气，自

此而降矣。

沉香交泰丸：治浊气在上，而扰清阳之气，郁而不伸，以为腹胀。

沉香 白术 陈皮去白。各三钱 枳实麸炒，去穢 吴茱萸汤洗 白茯苓去皮 泽泻 当归洗 木香 青皮去白。各二钱 大黄酒浸，乙两 厚朴姜制，五钱

右件，各拣净，同为细末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服五十丸，至七八十丸，温白汤下，食前，微利即止。

王氏集验方

治一切气

宽中丸：治五劳七伤，下元虚冷，脚膝无力，腰滞腿疼，筋骨软弱，暖水脏，益精髓，治心胸胀满，呕逆恶心，恶闻食气，七癥八瘕，五积六聚，痞癖气块，胁肋疼痛，脐腹胀满，面黄肌瘦，身体倦怠，脾胃不和，不思饮食，风湿气痹，霍乱转筋，上吐下泻，气逆冲心，翻胃吐食，多年气痢，小肠疝气，妇人月事不行，脐腹疼痛，一切沉滞之气，并皆治之。常服宽中下气，暖胃调脾，消克饮食，补益虚损，药性温平，久服有效。

苍术去粗皮，米泔浸三日，炒乾 乌药去粗皮 香附子火燎去毛。各二两 三棱醋煮，切焙乾 广茂煨 青皮去穢 陈皮去白 乾姜炮 良姜炒 小茴香炒 神曲炒 麦蘖各一两

右为细末，醋煮面糊为丸，如桐子大，每服五十丸，空心生姜汤下，孕妇勿服。余任吉安路医官，春夏交，有螺川驿令谒予，谓广海差来使臣有疾，请医。余赴请至驿馆中，见使臣者，面黄肌瘦，问得两腿脚膝冷痹筋转，自夜来时一更时分，上吐下泻，至今不止，心胸切痛，某医用附子理中汤等药服之，而病益增。余诊得脉息沉缓，思之广海乃炎蒸之地，吉安乃卑湿之所，兼以舟

行，又有风湿相袭。呕吐而心痛者，气逆故也。腿脚冷痹筋转者，风也。泻利者，脾虚受湿也。予遂以此药，生姜汤送下五十丸，虽吐不止，而药已下咽矣，须臾，噫气通而吐渐止，遂再进五十丸，不顷顷而病者腹肚疼痛，大便下黄黑稠粪，而泻顿止。病者沉困，且嘱之同行曰，留太医宿，毋令去，予辞不获，而就宿于馆中。至五更初，病者睡醒，呼仆烛灯披衣坐床，命余至卧床，所问予曰：饥渴甚，欲饮酒，可乎？予曰：可少不可多。遂索酒，逼予对饮，且言，吾病已安，吾旧有腹中气块，如覆杯状，牵引心背胁肋皆疼，往来上下左右无定，发作亦无时，并求救治。予曰：只此药可以获安，遂作此药一剂与之。别后阅三月，其人奉使回来，首登予门，且拜且言，公神医也，吾病服公之药，未尽剂而病如刀割去，今饮食倍进，身体肥健，愿求此方，以防未然，且救广海苍生。予写此方证治，嘱之曰，幸毋靳吝，以广其传，奉使拜受而去。予以此药，活人甚多。比来京师，首以此药获遇徽政院使，司徒罗公，服之甚验。今于南北两城，广济广惠二局，修合散施，扣者旋踵，治病多获安愈。予不敢私秘，务欲广传得此方者，幸毋忽诸。

万应丸：破一切积，散一切气。蛊气、血气、结块疼痛，癥瘕积聚，心气脾疼，食积、肉积、酒积，胃冷吐食，气隔噎塞不通，遍身水气浮肿，气急痰壅，妇人血气不行，腹肚疼痛，年深日久，并皆治之。

硃砂半两，水飞过，研 阿魏醋研，去砂土 大黄 吴茱萸去枝梗 青礞石研细末，用焰硝拌和，于银锅内煅，取净 肉桂 木香 青皮去瓢 玄胡索 五灵脂酒淘，去沙 小茴香炒 川山甲蛤粉炒 乳香 没药 当归 石菖蒲 皂角去皮弦子 乾漆炒烟尽 槟榔 陈皮去白 枳壳去瓢，炒 京三棱煨 丁香 莪朮煨 良姜炒 甘遂 芫花醋煮，焙大戟 雄黄各半两 巴豆去油膜，秤三钱

右为细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心生姜汤下，利后，以白粥补之，更量虚实，加减丸数。余因事往江西龙兴府，治一妇人，年四十余岁，经脉不行十三个月，腹肚蛊胀而疼，时肿时消，医以行经动胎之药服之，如水浇石，脉息沉细而实。予曰：此非胎也，当作血气治之，予以此药，生姜汤下三十丸，大便如常，腹疼稍减，至次日五更初，再进五十丸，至天明，粪下异色，腥臭难闻，腹蛊稍消，旋以白粥补之，第三日早，又以五十丸进之，至天明，粪下如故，腹胀又减，如是者服药十日，其病全获安矣，里人皆称予为真医王也。予每用此药辄效，思欲胶口而不传，大惧利已而无益，愿与众共识者鉴之。

软黄丸：取一切虚中积滞，两肋有块，寒热往来不定。

粉霜 轻粉 硃砂 密陀僧 砒霜各一钱 雄黄 乌鱼骨 白丁香 黄鹰条即鹰粪也。各二钱 巴豆一两，去膜，细研

右一处研为细末，黄蝎一两，溶和为膏，旋丸如小豆大，每服二丸至五丸，食后睡时，冷水浸一时辰久，却用冷水送下。

香附散：治心脾痛不可忍者。

高良姜炒 香附子去皮，炒

右等分，为细末，每服二钱，入盐少许，

米饮调下。

紫沉煎丸：治虚寒积冷，伏滞，阴气膨胀，心腹疼痛，两胁刺疼，并皆治之。

沉香一两，细末，炼蜜半斤，煎五七沸，别贮 阿魏一分，酒半升，研化尽 没药一两，捣碎，酒半升研化，入阿魏酒内 巴豆霜一分，酒半升，化入银器内煮十余沸 硫黄滴水，研极细 槟榔 木香 胡椒 青皮去白 人参去芦 官桂 良姜水煮，曝乾。各一两 乾姜三分 丁香 朱砂别研。各半两 硃砂一两，酒半升，煮化去石，入巴豆酒内，熬如稀糊，次入沉香等三味一处熬成膏，后入硫黄等末

右先以诸药为细末，次入硫黄朱砂研匀，入前膏，搜入臼，杵二三千下，丸如梧桐子大，每服二三丸，橘皮煎汤下。如卒暴心疼，嚼破，醋汤下，立见功效。

守病缠疾丹：

巴豆三钱，去皮心 雄黄三钱 金脚信一钱半 黄蜡三钱 轻粉一钱半 粉霜一钱半

右用雄黄等四味，同研为细末，次入巴豆，和研如面糊，另将黄蝎碗内熬出，将新水秘出三遍，匿药，将油纸裹，看病紧慢，加减为丸，如梧桐子大，每服三丸或二丸，新水送下。

牛黄神金丸：治一切坚积，痃癖气块，腹胁满硬疼痛，及小儿惊疳，积块气喘，痰涎呕吐，泄泻，寒热疟疾。

轻粉 粉霜 硃砂 雄黄 朱砂 巴豆 去皮膜 信石各一钱 黄丹 黄蝎各三钱

右各研为细末，次研巴豆烂如油，却溶蝎软，搜和作剂，旋丸如小豆大，每服一丸，新水送下，小儿丸如黍米大，量虚实用之。

九仙丹：治一切积气。

京三棱煨 大戟 五灵脂酒研，淘去砂土 杏仁去皮尖，别研 巴豆去油膜

右等分，为细末，用豆豉为丸，如梧桐子大，每服七丸，空心温水下，看病大小，加减丸数。活人书名黑神丸，治伤寒食积。

三棱丸：治五积六聚，七癥八瘕，破一切血，下一切气。

大黄纸裹，煨 硃砂 三棱煨，乘熟切 乾漆炒至烟尽 巴豆去皮油。各一两

右为末，醋煮面糊丸，如绿豆大，每服三丸，或五七丸，随人虚实，加减服饵，并空心米饮汤下。

玉抱肚： 治停寒痼冷，心腹刺痛。百一选方。

针砂 四两，铁铤内炒，用竹木棒不住手搅，烟尽为度，放冷研 白矾一钱 硃砂一钱 粉霜半钱

右用白矾等三味，同为细末，与针砂拌和，只作一服，以水数点洒，用匙半摊令匀，厚皮纸为贴，阔二寸，长五寸贴之，外以帛子包系疼处。或常系脐下，如觉大热，即以衣衬之。若药力过，再洒水如前拌用，其热

如初，可用四五次，药力退，即将针砂再炒过，别入余药，仍可用。

吴茱萸汤： 治腹胀，阴盛生寒，腹满腹胀，且常常如饱，不欲饮食，进之无味。

吴茱萸汤淘炒 厚朴生姜制 官桂去皮 乾姜炮。各二两 白术 陈皮去白 蜀椒去子。各半两

右为末，每服三钱，水一大盏，生姜三片，同煎至八分，空心，去粗温服。

麝香绵灰散： 治腹虚胀满，朝缓暮急，恶风不能宣泄，彭彭鼓胀，诸药不效者。

寒蚕绵半两，烧灰存性 麝香半钱，别研

右研细令匀，每服一大钱，浓煎薄荷汤调下，酒调服尤妙。

二陈汤 见苏子降气汤。

医方大成

气 附膀胱小肠肾气

顺气沉附汤： 升降诸气，暖则宣流。

大附子一只，炮，作二服

右水一盏煎，别用水磨沉香，临热时入药内，热服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

和剂方养气丹： 治诸虚百损，真阳不固，上实下虚，气不升降，或喘或促，一切体弱气虚之人，妇人血海冷急诸证，并宜服之。

禹余粮火煨，醋淬，各七次 紫石英火煨，一次 赤石脂如前法 永类铃方煨一次 磁石火煨，醋淬十次。各半斤 代赭石火煨，醋淬七次，一斤

以上五石，各以水再研，挹其清者，置之纸上，用竹筛盛之，滴尽水，候乾，各用瓦瓶盛贮，以盐水，纸筋和泥固济，阴乾，以硬炭五十斤，分作五处煨，此五药以纸灰盖之，火尽再煨，如此三次，埋地穴内，两日出火毒，再研细，入后药。

肉苁蓉洗，酒浸一宿，焙乾，一两半 附子炮，二两 医方集成、袖珍方炮，一两 茴香炒 破故纸酒炒 木

香不见火 肉桂去皮 巴戟盐汤浸，去心 肉豆蔻面裹煨 丁香 沉香 山药 白茯苓去皮 远志去心 鹿茸酥炙 当归酒浸一宿，焙乾 五灵脂别研 铃方 主补虚，虚者，须保胃气，此品要精制，净去砂土，若过用，令人膨饱伤胃 乳香别研 没药并去砂，别研 阳起石煨，别研 钟乳粉别研 朱砂或煨，或蒸，别研。各一两 南北经验方、袖珍方或煨或蒸炒，铃方或煨或蒸，或黄茱当归煮熟净作末

右入前药，同研极匀，用糯米糊为圆，每两作五十圆，阴乾入布袋内擦，令光莹，每服二十圆，空心温酒姜盐汤任下，妇人用艾醋汤下。

和剂方养正丹： 治上盛下虚，气不升降，元阳亏损，气短身羸，及中风涎潮，不省人事，伤寒阴盛，自汗唇青，妇人血海久冷，并治之。

水银 黑锡去滓，净，与水银结砂子 硫黄研朱砂研细。各一两

右用黑盏一只，火上溶黑锡成汁，次下水银，以柳条搅，次下朱砂，搅令不见星子，放下少时，方入硫黄末，急搅成汁 南北经验方、袖珍方作沙。和匀，如有焰，以醋洒之，候冷

取出，研极细，煮糯米糊丸，如绿豆大，每服三十粒，盐汤枣汤任下。医方集成、永类铃方同。

和剂方木香调气散：治气滞胸膈，虚痞恶心，宿冷医方集成宿食。不消，心腹刺痛。

白豆蔻仁 丁香 檀香 木香各二两 藿香叶 甘草炙。各八两 缩砂仁四两

右为末，每服二钱，入盐少许，沸汤点服。一方又名匀气散。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

三因方葱白散：治一切冷气，及膀胱气发，攻刺疼痛，妇人胎前产后，血气刺痛，最宜服之。

川芎 当归 枳壳去白，麸炒 厚朴姜制 官桂去皮 青皮 乾姜炮 茴香炒 川练炒 茯苓麦蘖炒 三棱炮 蓬术醋浸一宿，焙 乾地黄 神曲炒 芍药 木香 人参各一两

右咬咀，每服三钱，水一盏，葱白二寸，煎七分，入盐少许，空心热服。大便秘涩，加大黄；溏利加诃子。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

杨氏家藏方阿魏理中丸：治一切冷气，攻刺心痛，胀满呕逆。

阿魏二钱半，用面二匙，醋和作饼子炙黄 京三棱煨 蓬莪术煨 青皮去白 陈皮去白 甘草炙 乾姜炮 乾木瓜 肉桂去皮 白术各一两半

右为末，面糊为丸，每一两，作十五丸，朱砂为衣，每服一丸，细嚼，生姜木瓜盐汤任下。如妇人血气攻刺，煎乾姜当归汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

杨氏家藏方通气丸：治气滞胸胁，噎塞满闷，并治小肠气痛。

丁香皮 黑牵牛各五两 京三棱炮 蓬莪术炮 青皮 陈皮 益智仁 白术各一两。永类铃方各二两 茴香炒 萝卜子炒 缩砂仁 枳壳去白，麸炒。各二两 铃方各一两

右为末，面糊丸，如梧桐子，每服三十丸，萝卜汤食后下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

杨氏家藏方导气丸：宣壅导气，除胀满，利大肠。

大黄四两，湿纸裹煨 胡椒四十九粒 青皮去白 陈皮去白 蝎梢去毒，炒 茴香炒 乾姜炮 甘草炙。各一两 阿魏钱半^①，用稀面少许，和作饼子，油煎黄色 玉机微义用面和炒 黑牵牛取头末^②两

右为末，蒸木瓜，袖珍方蒸饼 搜匀为丸，如绿豆大，每服二十丸，温盐汤下，不拘时，量虚实加减服。医方集成、南北经验方、永类铃方同，微义右为末，水丸。

杨氏家藏方消胀丸：快气宽中，除腹胀，消宿食。

木香 黑牵牛炒 萝卜子炒 槟榔各等分 右为末，滴水丸，如梧桐子，每服三十丸，煎生姜萝卜汤，食后下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

杨氏家藏方三香正气散：治阴多阳少，手足厥冷，气刺壅滞，胸膈噎塞，心下坚痞，呕啰酸水。

木香 丁香各半两 陈皮去白 益智仁 缩砂仁 厚朴去皮，姜制 甘草各半两 香附子炒，去毛，二两 乾姜炮 丁香皮 蓬莪术炮 乌药各一两 右为末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

本事方治小肠气痛不可忍者：

乌药捣碎，白酒浸一宿 高良姜 茴香舶上者。各一两 青皮去白，二两

右为末，每服二钱，遇发时，热酒下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

又一方：杏仁一两，舶上茴香一两，葱白焙乾半两，同为末，酒调嚼胡桃咽下。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。

本事方金铃丸：治膀胱肿痛，及治小肠气阴囊肿，毛间水出。

茴香炒 马蔺花炒 海蛤 破故纸 兔丝子 海带各三两 木香 丁香各一两 金铃子肉

① 钱半：普济方引医方集成道气丸作“半钱”。

② 末：普济方引医方集成道气丸此下有“二”字。

五两

右为末，面糊丸，如梧桐子，每服三十丸，温酒盐汤任下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

济生方磨积丸：治肠胃因虚气癖于盲膜之外，流于季肋，气逆息难，久则荣卫停滞，溃为痈脓，多至不救。

胡椒一百五十粒 全蝎去毒十个 木香不见火，二钱半

右为末，粟米饮为丸，如绿豆大，每服二十丸，医方集成三十丸。橘皮汤下。南北经验方、袖珍方同。

和剂方川练散：治膀胱小肠气，脐下撮痛，上冲心腹，下引足膝，夜多旋溺，外肾痒痒。

破故纸炒 川练子蒸，去皮核 茴香炒。各四两 葫芦巴酒浸炒，三两 袖珍方二两 乾姜炮，一两 附子炮，去皮脐，一两半

右为末，每服二钱，空心热酒调下。医方集成、南北经验方、永类铃方同。

和剂方三白散：治膀胱蕴热，风湿相乘，阴囊肿胀，大小便不利。

白牵牛二两 桑白皮炒 白术 木通去节 陈皮去白。各半两

右为末，每服二钱，姜汤调下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方葫芦巴丸：治大人小儿，小肠气、蟠肠气、奔豚气、疝气、偏坠阴肿，小腹有形如卵，上下走痛，不可忍者。

葫芦巴炒，一斤 茴香去土，炒，十二铤^① 吴茱萸汤洗七次，炒，十两 川练子炒^②，斤二两 南北经验方、袖珍方斤一两 大巴戟去心，炒 川乌炮去皮尖。各六两

右为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心温酒下，小儿五丸，茴香汤吞下。一方加黑牵牛。医方集成、永类铃方同。

济生方葵子汤：治膀胱实热，腹胀小便不通，口舌乾燥，咽隔不利。

赤茯苓去皮 木猪苓去皮 葵子 枳实麸炒 瞿麦 木通去节 黄芩 车前子炒 滑石 甘

草炙。各等分

右咬咀，每服四钱，水盞半，姜五片，煎八分，温服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

百一选方手拈散：治心脾气痛。

草果 玄胡索 五灵脂 没药各等分

右为末，每服三钱，温酒调下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

百一选方三茱丸：治小肠气痛，外肾肿坠。

山茱萸 吴茱萸 石茱萸各二两 破故纸炒，一两七钱 川练子一两，用斑猫十四个，去翅、嘴，同炒赤色，去斑猫不用 袖珍方三两 黑牵牛炒，一两 青皮 医方集成二两 茴香炒 青盐各三两

右为末，醋煮面糊圆，如梧桐子，每服五十圆，用桃仁十五个，炒，酒送下，或茴香酒亦可。南北经验方同。

百一选方五香蠲痛元：治冷物所伤脾胃，遂成癖气，胸膈痞塞，心腹疼痛。

丁香 藿香 木香 乳香 沉香 吴茱萸 青皮去白 枳壳去白麸炒 永类铃方枳实麸炒 京三棱 蓬莪术 桂心各一两 硃砂四钱 一出牵牛末三两 陈皮一两，去白，同巴豆五钱，去皮，炒令黄色，去豆 铃方用巴豆五粒 右为末，面糊圆，如绿豆大，每服三十圆，熟水下。医方集成、袖珍方同。

澹寮方金铃子丸：治钓肾气，膀胱偏坠，痛不可忍。

川练子五两，锉作五分制，一分用斑猫一个，去头翅，同炒，去斑猫，一分用茴香三钱，盐半钱，炒熟，去盐留茴香，入药；一分用黑牵牛三钱同炒，去牵牛；一分用破故纸三钱同炒，留故纸，入药；一分用萝卜子一钱同炒，去萝卜子。

右将练子去核，同破故纸、茴香，焙乾为末，酒糊圆，如梧桐子，每服三十圆，温酒空心下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

三因方失笑散：治小肠气痛，妇人血痛欲死^③者。

① 铤：太平惠民和剂局方作“两”。

② 炒：太平惠民和剂局方此下有“一”字。

③ 死：三因极一病证方论此下有“十余日，百药不验”七字。

五灵脂 蒲黄炒。各等分

右为末，每服二钱，先用醋一合，熬药

成膏，水一盞，煎①服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

南北经验方

气

宣明方神砂一粒丹：治一切厥心痛，小肠膀胱痛，不可止者。

附子一两，炮 郁金 橘红 并等附子停用

右为末，醋面糊为丸，如酸枣大，以朱砂为衣，每服一丸，男子酒下，妇人醋汤下，服罢，又服散子。袖珍方同。

和剂方五膈宽中散：方载翻胃门。治七情四气，伤于脾胃，以致阴阳不和，胸膈痞满，停痰气逆。袖珍方同。

徐同知经验调气方：调顺荣卫，通流血脉，快利三焦，安和五藏，治诸气痞滞不通，胸膈膨胀，口苦咽乾，呕吐少食，肩背腹胁，走注刺痛，及喘急痰嗽，面目虚浮，

四肢肿满，大便秘结，水道赤涩，又治忧思太过，怔忡郁积，脚气风湿聚结，肿痛喘满胀急。

人参 赤茯苓去皮 淡木瓜 麦门冬 白术 白芷 半夏汤洗，二两 陈皮 厚朴姜制炒 青皮去白 甘草 香附子炒，去毛 紫苏去枝梗。各乙斤 沉香六两 枳壳四两，炒 大黄面裹，煨切，二两 草果仁 肉桂去皮，不见火 蓬术煨切 大腹皮 丁香皮 槟榔 木香不见火。各六两 木通去节，八两

右粗末，每服，水一盞半，姜三片，枣二枚，煎至七分，去滓，热服。如伤寒头痛，才觉得疾，入连根葱白三寸，同煎，升降阴阳，汗出立愈。脏腑自利，入梗米煎。妇人血气癥瘕，入艾醋煎，不拘时候。袖珍方同。

袖珍方

气

大藿香散：治七情伤感，气郁于中，变成呕吐，或作寒热，眩暈痞满，不进饮食。

藿香 半夏曲 白术 木香各一两 白茯苓 桔梗 人参 枇杷叶 官桂 甘草各五钱 右咬咀，每服三钱，水二盞，姜枣煎至一盞，去粗，通口服之。

紫苏子汤：治忧思过度，邪伤脾肺，心腹膨胀，喘促胸满，肠鸣气走，漉漉有声，大小便不利，脉虚紧而涩。

苏子一两 大腹皮 草果仁 半夏 厚朴 木香 橘红 木通 白术 枳实 人参 甘草炙。各半两

右咬咀，每服四钱，水二盞，生姜五片，枣二枚，煎至一盞，去滓，通口服之。

木香枳壳丸：宽胸膈，进饮食，快气。

木香 槟榔 陈皮 黄连 蓬术 当归 枳壳 青皮各五钱 黄柏 香附子各一两半 黑牵牛头末，二两 右为末，水丸，如梧桐子大，每服五十丸，或七十丸，姜汤送下。若有疮毒，急服一百丸，至一②百丸，看人虚实，加减服之，但利五七行，立消肿毒。

木香槟榔丸：

牵牛头末二两 一方四两 木香 槟榔 黄连 当归 枳壳 青皮 陈皮 蓬术各一两 大黄酒浸，四两 一方三两 黄芩二两 一方一两 黄柏 香附子各一两一方三两

右为末，水丸，如梧桐子大，每服五七十丸，姜汤送下。

① 煎：三因极一病证方论此下有“至七分，热啗”五字。

② 一：袖珍方作“二”。

导气枳壳丸^①：治气结不散，心胸痞痛，逆气上攻^②，分气逐风。方见得效方。

沉香化气丸^③：

茯苓 人参 木香 青皮 丁香 沉香 白术 山药 砂仁 蓬术 三棱 菖蒲 槟榔 橘皮 白豆蔻各六钱 官桂一两 萝卜子炒，二两 香附子十两 黑牵牛末，二十八两

右为末，醋糊丸，如梧桐子大，每服五七十丸，姜汤下。

是斋推气丸^④：治三焦痞塞，气不升降，胸膈胀满，大便秘涩，小便赤少，宜服。方见简易方。

木香顺气丸：

木香半两 槟榔 青皮去白。各一两 大黄三两，微炮 黑牵牛末二两生，一两熟

右为末，四两药末，一两三钱面，用蜜丸，如梧桐子大，每服四十丸，温水送下。

木香破气散：名不老汤。

木香 甘草各半两 香附子四两 乌药 片姜黄各二两

右为末，每服二钱，盐汤调下，空心服。

木香顺气丸：

木香半两，不见火 枳壳麸炒 陈皮去白 补骨脂 香附子 大腹皮各一两 牵牛六两，麸炒 萝卜子微炒

右为末，水丸，如梧桐子大，每服五十丸，温水下，不拘时候。

治食气忧劳，思虑五噎：

半夏 桔梗各二两 肉桂 枳壳各一两半

右为末，姜糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后，姜汤送下，不拘时候。

木香导气丸：治消食快气，美进饮食。

神曲 麦蘖各四两 萝卜子四两 青皮 木香 陈皮各一两 牵牛末四两 杏仁四两，麸炒

右为末，将萝卜子杏仁研泥，同糊丸，如梧桐子大，盐汤下三五十丸，不拘时候。

木香快气丸：

木香 陈皮去白 青皮 砂仁 枳壳 槟榔 草拔 白术 白豆蔻各三钱

右为末，薄荷糊为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，嚼温水，不拘时。

复元通气散：治诸气涩闭，耳聋，耳疼，腹痛，便痛，疮疽无类^⑤，一切气刺，活血止痛，内消疮肿。

甘草三两半，炒一半，生一半 川山甲炮熟 栝楼根各二两 青皮 陈皮各四两

右为细末，每服二钱，热酒调下，疮无头者，津液调涂。施圆端效方同。

柱灵散：大治心腹大痛，甚危急者。

良姜细切，麸炒 厚朴 五灵脂明净者。各等分。

右为细末，热醋调一钱，立止，世不可缺此。施圆端效方同。

启中丸：治三焦气逆，胸膈彭胀痞满，消宿饮进食。

南青皮 黑牵牛半生半熟 广茂煨 半夏生。各一两

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，食后日进三服。施圆端效方日进二服。

消滞丸：治酒食气伤，心腹痞闷刺痛，积滞不消。

黑牵牛二两，炒 香附子炒 五灵脂各一两

右为细末，醋糊为丸，如豆大，每服二十丸，生姜汤下，食后服。

永类铃方

七 气

分心气饮^⑥：治一切气留滞胸膈，不能流畅，以致痞闷，噎塞不通，大便虚秘。方见和剂局方。

① 导气枳壳丸：方见本卷引得效方。

② 攻：袖珍方此下有“常服”二字。

③ 沉香化气丸：袖珍方本方中尚有“当归”一药。

④ 是斋推气丸：方见本书卷八十八诸气门三。

⑤ 类：袖珍方作“头”。

⑥ 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

直指真方：

紫苏叶三两 制半夏 制枳壳各一两半 青皮 净陈皮 大伏皮 桑白皮炒 木通 赤茯苓 木香 槟榔 莪术 麦门冬 桔梗 肉桂 香附子 藿香各二两 甘草乙两乙分

右咬咀，姜枣灯心煎。

复元通气散： 治气不宣流，或成疮疖，

并闪挫腰胁，气滞不散。方见简易方。

大全方：

木香 大黄 甘草 皂角刺各钱，炒，三钱 瓜蒌子炒 青木香 天花粉 黄荆子 穿山甲地灰炒 白芷各半两 或加青皮 黑牵牛 当归各二钱

右细末，酒调。

经验秘方

诸 气

松烟饼子： 治诸气块，消食快气。江州戴提领家传秘方。

细墨 陈皮 神曲 牵牛 京三棱煨 密陀僧 硃砂 五灵脂 牡蛎 麦蘖各五钱 北枣十四个，烧炒存性 大黄 斑猫去翅足 巴豆去皮，裹纸裹，烧黄色为度。各一两 芫花醋浸一宿，炒 乾漆炒去烟 白丁香 大戟 青蒙石 蓬莪茂各一钱

右为细末，水打面糊为元，如皂角子大，捻为饼子，记以所伤煎汤下，或面汤亦可，小儿三饼，大人看虚实稟气，加四五饼，不嚼吞服，其积块渐渐近下，再进一服，再觉近下，或积块疝血痢塞，大人小儿久痢，或休息痢，并男子妇人，年深不伏水土，及暑月变成恶痢，米物不消，五疝块逆，鬲胃吐食，心胸闭闷，酒疸食黄，劳嗽上喘，呕逆涎沫，心闭惊恐，口苦恶心，小便淋涩，大便不通，伤寒余毒，妇人胎前产后，败血困生，结成积块，饮食平常，遍身疼痛，腰强腿硬，手足眩厥，九积心疼，十般积热，九般水气，霍乱吐泻，久病瘦弱，但有此证，并皆治之。

治失心气，苦丁香半两，为末，井水调一大盏投之，以吐为度。

又方： 用蝉肚郁金七两，真川者明矾三两，为细末，薄糊丸，桐子大，每服五十或六十丸，汤水下。

心气不足，口臭：

益智子去壳 甘草少许

右为细末，时复舂之，更以沸汤点服。

治男子妇人心痛有验：

玄胡索 姜黄各一钱半

右作一服，水一盏半，煎至一盏，去滓，加入热醋半杓，徐徐热服，其效如神。简奇方同。

又方： 用羚羊角煎汤，口嚼真乳香一二钱，汤送下，立止。简奇方同。

治心气悸不安。人参一钱，鸡子清调匀服之，甚者二钱。

治心疼痛。白矾一钱，为细末，用热末茶半盏，调服，又用清油一盏，调白矾末半匙，亦妙。简奇方同。

治心气痛：

乾姜去灰 良姜各一两 肉桂二钱半

右为细末，百沸汤点服。

治急心痛。用小儿尿污过蒲席，一经一条，于香油灯上烧，化灰，每服一两，热酒调下。

治心气痛，诸般气，及远年久疾，立效：

香附子四两，米醋浸七日，石灰炒微黄 良姜三两 五钱，石灰炒黄 茯苓枝九钱半 玄胡索一两半

右为极细末，霹雳酒送下。

五味六两丸： 治寒湿心气，疼痛，陈万户经验。南康

两头尖二两，炮 天麻一两 五灵脂一两，去砂 何首乌 白蒺藜炒。各一两

右为细末，醋糊为丸，每服二三十丸，

温酒送下，空心服，忌热物片时。

急心疼方：

斑猫七个，头翅全 胡椒四十九粒

二味同炒，令斑猫焦碎，吹去不用，以胡椒并斑猫末，作一服，热酒调，不拘时。

没药玄胡散： 治男子妇人，急心疼痛。

海带 玄胡索各五钱 没药四钱 良姜三钱

右为细末，每服三钱，温酒调服，不拘时。 海上方急救男子妇人，急心气疼，牙噤欲死者，以隔年老葱白三五根，去皮须叶，搥为膏，将病人口张开，用银铜匙，挑葱膏送入咽喉中，用香油四两，灌送葱膏，油不可少用，但得葱膏下喉中，其人即苏，少时将腹中所停虫痛等物，化为黄水，微利为佳，除根永不再发，累用得效。简奇方同。

应痛丸： 治心气痛不可忍者。

好末香四钱 简奇方好末四两 拣乳香二两

右为细末，腊月兔简奇方兔血。和丸，如鸡头子大，每服一丸，温醋送下。不拘时。

蚕沙散： 治男子妇人，心气痛不可忍者。

以晚蚕沙不拘多少，为末，滚汤泡过，滤净，取清水服之，立止。简奇方同。

神仙珍珠散： 治心脾气疼。

生朱砂一钱 真麝香半钱 白矾半两 真珠七粒，未穿者，尤佳

右为细末，每服一钱，百沸白汤一口许，调匀服之，大有神效，不可乱传。简奇方同。

秘传通气散： 诸气壅滞，荣卫不通，筋脉缓弱，手足挛曳，行步艰辛，并皆治之。

舶上茴香微炒 川山甲锉，蛤粉炒，去粉。各一两 陈皮 白牵牛微炒，取末 延胡索擦去皮。各半两 甘草一两半 南木香七钱半 黑牵牛微炒，取一两

右件，为细末，每服一两，隔夜用好无灰酒调，乘天露一宿，次早鸡鸣时，冷服，

服药后，当取下痰积，自大便中出，次服后药。此药打头，先服一服，得利，去痰积后，使用后方顺气散吞下白丸子，过五七日，又进一服。

加味顺气散： 治男子妇人，气脉不顺，虚风攻注，痰涎壅滞，头目昏眩，肌肤不遂，手足缓弱，心忡气短，行步不正。

天台乌药五两 桔梗去芦，炒 川白芷 川芎 甘草炙 陈皮去白 白术无油者。各二两半 麻黄去根节，一两半 枳壳去瓢，锉，麸炒令黄，一两半 天南星炮制 大腹皮洗净 川乌头生，去皮脐。各一两 乾姜炮，七钱半 人参去芦 木香不见火。各半两

右件，哎咀，每服四钱匕，生姜五片，枣一个，水一盏半，同煎至八分，去滓，吞下白丸子^①。方见咳嗽门。

加减四物汤： 凉心肺，顺气止血。

川当归 川芎 白芍药 黄芩 知母 香附子微炒。各半两 生地黄一两 蒲黄三钱，微炒 甘草二钱，炙 侧柏叶炙，半两

右为末，每服半两，水一盏半，柏叶一片，如掌大，茅根一寸长，十余根，煎至七分，去滓，无时。

归神丹： 治一切惊、忧、思、虑，作事多忘，怔忡恐怖，但是一切心气不足，并宜服之。福建运司书吏，杨仲毅习医，用此方大效。

丹参 人参去芦 石菖蒲各五钱 远志去心，焙 酸枣仁炒。各六钱 柏子仁六钱半 天门冬去心，焙 麦门冬去心，焙。各一两 熟地黄焙 乾山药各三钱 生地黄三钱半 当归酒洗，焙。四钱半 茯神 粉草各七钱 简奇方已上二味各五钱 辰砂 地骨皮 五味子焙。各五钱 白茯苓七钱半

右为细末，炼蜜元，如龙眼大，每服一二元，临卧嚼化，计十八味，加金箔五斤，尤佳。

^① 白丸子：本书卷一百二十咳嗽门七有白丸子方名而无药物。

烟霞圣效方

三倍丸：治气不升降，结痞满闷。

木香一两 青皮二两 半夏四两，洗七次

右为末，姜汁面糊丸，梧桐子大，每服二三十丸，米饮汤下。

木瓜丸：匀气止吐，消酒进食。

缩砂仁 桂心 甘草各半两 木香 檀香

丁香各一钱 丁香枝一分

右为细末，好木瓜两个，入生姜，抄五钱，和匀，入药末，再研匀，鸡头大，每服一两，生姜汤嚼下。

寿亲养老书

降气汤：老人虚气上壅，当间以生附子，加生姜煎，临熟以药汁浓磨沉香，再

煎一沸，服之尤为稳当。

施圆端效方

诸 气

豆蔻藿香汤：治脾胃诸虚百损，气血荣伤，阳气久衰，下寒阴肝，中脘停痰，心腹痞闷，痛疼呕秽，减食困倦，泄泻肠滑，困病虚损，正气不复，妇人月信不匀，产后产前诸病，一切阴盛阳虚之证，并宜服之。

祖师临洛产科李它秘方

藿香叶 桂花 甘松各一分 陈皮去白 乾姜炮。各五两 川芎 白芷 白术各二两 益智肉豆蔻 缩砂仁 人参各一两 红豆 茯苓去皮 官桂 五灵脂 枇杷叶 芍药各一两半 苍术净炒，半斤 甘草炒，五两半 桔梗二两半 当归三两，焙 木香半两 厚朴姜制，四两半

右为细末，每服二钱，浓煎生姜枣汤调下，食前，日进二服。或姜枣同煎，和滓服亦妙。因产病后，气不复，虚劳损弱，久服效妙。

梓建脾散：治脾胃虚冷，心腹痛疼，痞满气逆，呕吐泄痢，妇人痼冷，赤白崩带，腰腹疼重。本师范天福方。

甘草炒 桂 橘皮去皮^① 茴香炒 良姜细锉，炒 乾姜炮 厚朴去粗皮，与乾姜同捣炒。各一两

右为细末，每服二钱，煎生姜枣汤调下，食前，日进二服，脐下痛，用盐汤调下。

顺气散：治心腹痛，和脾胃，顺气止嗽补虚。沙囊郑三郎方。

白芍药炒 甘草炒 厚朴 乾姜二味同捣炒 焦。各二两 桔梗四两

右为细末，每服二钱，浓煎生姜汤调下，食前。

消痞丸：治一切痞气，心腹胀满，癖气聚滞不快。本师范天福方。

青皮去白 陈皮去白 荆三棱炮切 广茂爆切 益智炒 缩砂仁 当归切焙 半夏姜制 牵牛炒 丁皮各一两 硃砂明者，一分，别研

右为细末，酒糊为丸，如小豆大，每服二十丸，生姜汤送下，无时。

简要半夏通气散：治噎膈气，咽喉气堵，妨闷呕哕，痰涎不利，咳嗽，肺痞满，减食。

半夏洗，切，二两 桂枝，一两半 橘皮锉，八钱

右咬咀，每服五钱，水二盞，生姜十片，同煎，取一盞，去滓温服，不拘时候，日进三服。

① 去皮：参考后消痞丸中陈皮去白，故应作“去白”。

七伤汤：治诸气，和脾胃，消宿饮，治刺痛，及治产后血气不顺疼痛。

益智一两 陈皮 甘草盐炒 桔梗各二两 木香 姜屑 甘松各半两 京三棱炮切 广茂炮。各三两 青皮一两半 麦蘖炒黄，五两 姜黄三钱

右为细末，每服二钱，盐汤点下，食前，日进三服，大名产乳，多先预备此汤。大名邵生药方。

桂朴当归散：治诸虚，和气血，治腹痛泄泻，脾胃停寒，妇人血海虚冷，脐腹疼痛，月候不匀，赤白崩漏，一切脾肾虚寒之证，并宜服之。

桂 川芎 当归焙 芍药 桔梗 茴香 五灵脂炒 良姜炒。各二两 厚朴二两半 乾姜三两，二味同炒 橘皮四两 甘草炒 加黄耆 白茯苓

右为细末，每服二钱，浓煎生姜枣汤调下，食前服。

双和散：治男子诸虚百损，妇人血气劳伤，妊妇养胎益血，进食止逆，及因病后，一切正气不复，补虚活血止痛。普济本事方。

白芍药二两半 当归焙 芎藭 黄耆锉 甘草炒 官桂 熟地黄焙。各一两

右为粗末，每服三钱，水一盏半，生姜枣同煎至七分，去滓，温服，食前，日进二服，至四五钱，沉寒痼冷，加附子末四分之一，大效，服此药后，移时，以汤或酒，少服，助之甚佳。

太圣散：治腹痛泄痢不可忍。大名安远之方。

御米壳二两，蜜炒 甘草炒 芍药 川芎各

半两

右为粗末，每服二钱，水一盏，煎至七分，去滓温服，食前。

夺真丹：治荣卫气虚，内受湿寒，传于胸膜，心腹痞闷，胁肋刺痛。安阳王子敬方。

半夏姜制一两 丁香一钱 槟榔 木香各二钱 藿香三钱 附子炮，去皮，半两 缩砂仁 胡椒各二钱半 草豆蔻半两

右为细末，姜汁糊为丸，如桐子大，生姜汤下二十丸，不拘时候。

橘甘汤：治咽喉噎塞痞闭，咳咯脓或血。朝歌康子明方。

桔梗二两 甘草炙 橘皮 半夏姜制。各一两 右为粗末，每服三钱，水二小盏，生姜七片，同煎至一盏，去滓，温服，不拘时候。

槟榔丸：治气利胸膈，疗心腹疼痛，消宿食酒饮，停滞痞闷。加藏方。

槟榔大者三个 牵牛半生，半麸炒，三两 桂一两 陈皮去白。各二两 乾姜炮，三两 青皮去白，二两

右为细末，醋糊丸，如大豆大，每服二十丸，茶酒任下，妇人心腹疼，醋下，男子茴香酒下。

温中丸：温脾胃，顺气化痰壅，呕吐噎膈，留饮肠鸣，湿冷泄注，辟寒养正气。江局方。

良姜四斤，切炒 甘草一斤半，锉 肉桂一斤十二两 乾姜炮 白术各二斤四两

右为细末，炼蜜为丸，一两作一十二丸，每服一丸，细嚼，生姜橘皮汤下，米饮下亦得，食前。

吴氏集验方

诸 气

藕珠丹：养心气益神，不僭不燥。

辰砂十两，成块有墙壁者

右辰砂一味，缝绢囊贮之，用生藕取自

然汁三四碗，入净瓶中，悬胎炭火煮，候藕汁乾为度，悬胎者，谓以竹棒一条，横瓶口，线系药囊，垂瓶中，不得著底故耳！煮藕汁乾，连袋焙乾，却下后段，工用糯米五斗，以小蒸饭甑一固，先铺厚朴在甑中，安朱砂

绢囊在厚朴上，又以厚朴周回裹定，却以米盖满，以盖匱之，桑火煮蒸一月，日夜火不绝，七日一换米汤，觉少便添熟汤，不得添冷水。一月满足，开袋，取辰砂焙乾，入乳钵研细，糯米粽角为丸，如梧桐子大，每服两粒，空心人参汤下，忌妇人猫犬见。

水仙丹：补心，益气，精神。

辰砂 二两 白及 白敛 木通 各壹两

右三味草药，各锉如骰子块，同辰砂安瓷石器内，以麻油四两煎，候草药成煇炭为度，漉出辰砂，并花水洗净，次用皂角水洗净去油，以绢包裹辰砂，微火焙乾，入乳钵研细，却滴药油和成剂，入信州砂合内收，以井花水浸之，每朝换水，如遇服饵，抄壹匙，丸如梧桐子大，就以浸药水，空心下五丸。

聚宝丹：治心疾。

琥珀 木香 当归 去芦净洗 人参 去芦 没药 别研。各半两 真珠 一钱 辰砂 乳香 麝香 当

门子 各二钱半

右为细末，冷沸汤圆，如鸡头子大，食后，临睡，温酒磨下壹粒，枣汤亦得。

清膈汤：治脚气肿痛，饮食不进，时作呕吐，大便不利。

木香 二钱 紫檀 一钱半 白术 半两 白豆蔻 一钱半 陈紫苏 二钱，去梗 苍术 四钱 石菖蒲 壹钱半 吴茱萸 壹钱半 陈皮 壹钱，去白 藁薤 二钱

右咬咀，分作四服，水二盏，新橘叶七片，煎七分，空心，日三服。

双香散：治脚气。

香苏饮 半两 金铃子 三个 木香 半钱

右作壹服，水壹盏半，生姜三片，枣壹个，同煎至七分，空心，进二服。

香药青皮：理气宽中。

茴香 研破 益智子 擘碎 盐 各二两 甘草 四两 为末 青皮 一斤，水浸壹宿，去穢净洗 右以水煮。

事林广记

小肠气，酒蒸五苓散，入少许灯心，下 青木香壹百粒。

新效方

治气郁方：

香附 壹两 白芍药 壹两半 生甘草 貳钱半

右三味，末之，神曲糊丸，梧子大，每服三五十丸，白术汤下。

玉机微义

气 证

升散之剂

局方七气汤^① 方见本方。

按：此出太阳例，寒则气收，宜辛散之，甘缓之，治气虚寒郁药也。

盐煎散^② 方见和剂局方。

按：此足太阳阳明太阴经药也。

木香流气饮：治诸气痞塞不通，胸膈

膨胀，面目虚浮，四肢肿满。

半夏^③ 厚朴 青皮 紫苏 香附子 甘草 各壹钱 陈皮 二钱 桂 莪术 丁皮 大腹皮 槟榔 麦门冬 木香 草果 各六分 木通 八分 藿香 白芷 各四分 茯苓 白术 木瓜 人参 石菖蒲^④

① 七气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

② 盐煎散：方见本书卷八十七诸气门二。

③ 夏：玉机微义此下注有“二钱”二字

④ 蒲：玉机微义此下注有“各四分”三字。

右咬咀，每服四五钱，入姜枣煎。

按：此太阳例药，与已上方，世俗多用之，故收入，然类以香燥，非寒者、气实者①可用。

秘传降气汤② 方见和剂局方。

按：此出少阳例，然怒则气上，惊则气乱意，例宜求诸此。

易简参苏饮③ 方见伤寒门。

谨按：天地六气，并人之气分为病，治例亦详见各门，故当分治之。

东垣升阳顺气汤：治七情所伤，及劳役饮食不节，满闷短气。

升麻 柴胡 陈皮 各一钱 半夏 人参 各三钱 黄芪 四钱 甘草 黄柏 各半钱 当归 一钱 草豆蔻 壹④钱 神曲 炒，一钱半

右咬咀，每半两，入姜煎。

按：此补剂也，然恐则气下，宜求诸此。

攻下之剂

戴人木香槟榔丸⑤ 方见御药院方。

按：此阳明例药，下热之剂也。

局方神保丸⑥ 方见简易方。

按：此太阳例药，下寒之剂也。

导气丸⑦ 方见医方大成。

御院方木香顺气丸⑧：治诸气不和。
方见积聚门。

按：已上二方，手足太阴，足厥阴阳明经药，导滞之剂也。

调理之剂

局方沉香降气汤⑨ 分心气饮⑩ 方并见本方。

按：此二方，手足太阴阳明，足太阴经药也。

大七气汤⑪ 方见三因方。

按：此足阳明，手足太阴经药也。

紫沉通气汤⑫ 方见御药院方。

按：此手太阴之剂也，世俗调理之剂，而多杂峻削之药，故并略去，然此方有发散意，而不大燥烈，姑存之，用者自宜损益。
按经云：血气弱者，不可服枳实，以其气损⑬

也；气血盛者，不可服丁香，以其益气也，于调理不可不分。

东垣木香顺气汤⑭：治浊气在上，则生腹胀。方见胀满门。

按：此亦七情所到⑮，浊阴之气不降而为腹胀也。故出阳明承气例，然七气之方，先哲亦未见分其异者，盖气之厥逆收缓，久而郁变，病机不同，而亦不可不本其所因而治之也。

补养之剂

东垣补中益气汤⑯：治喜怒忧恐，损伤元气，劳倦体息。方见伤寒门。

调中益气汤⑰ 方见脾胃门。

按：此二方，治劳则气耗，宜益之也，出少阳例。

清暑益气汤⑱：治暑伤元气，食少体倦。方见诸暑门。

按：此所谓灵则气泄，宜益之也。

局方养气丹 养正丹⑲ 方并见本方。

按：已上方，治元气亏损，气短身羸，气不升降，食少脉弱，阴阳之气下陷者甚捷，然不可尽剂也。论见补虚门。

消导之剂

局方异香散⑳ 方见本方。

按：本方云，治肾气不和，肾字为胃字之误，尔出阳明例药。

① 者：玉机微义此下有“不”字。

② 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

③ 易简参苏饮：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

④ 壹：玉机微义作“二”。

⑤ 木香槟榔丸：方见本书卷八十八诸气门三。

⑥ 神保丸：方见本书卷八十八诸气门三。

⑦ 导气丸：方见本书卷引医方大成。

⑧ 木香顺气丸：方见本书卷一百十三积聚门五。

⑨ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑩ 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

⑪ 大七气汤：方见本书卷八十八诸气门三。

⑫ 紫沉通气汤：方见本书卷八十八诸气门三。

⑬ 气损：玉机微义作“损气”。

⑭ 木香顺气汤：方见本书卷一百三十胀满门一。

⑮ 到：玉机微义作“致”。

⑯ 补中益气汤：方见本书卷五十八伤寒门三十二。

⑰ 调中益气汤：方见本书卷一百脾胃门二。

⑱ 清暑益气汤：方见本书卷二十六诸暑门二。

⑲ 养气丹、养正丹：方并见本书卷八十九诸气门四。

⑳ 异香散：方见本书卷八十七诸气门二。

御药方助气丸^① 方见积聚门。

分气丸^② 方见御药院方。

按：已上诸方，治气积痞之剂，非调理比也，宜分虚实寒热用之，又皆气中之血药也。

治痰之剂

二陈汤^③ 桔梗半夏汤^④ 四七汤^⑤

苏子降气汤^⑥ 方并见咳嗽门。

按：此诸方，散郁和中之药也。

理血之剂

本事方槐角散^⑦ 济生归脾汤^⑧ 拔萃门冬饮子^⑨ 并见血病门。

按：气病血从，已见前论，故录已上方，以备其例，用者自宜推格之。

宣剂

稀涎散 元戎胜金丸^⑩ 并见咳嗽门。

谨按：诸气郁，或七情所滞，最宜宣导，正木郁达之之意也。大抵是证中夹火热者多。已上诸方，恐未合宜，用者自临时通变可也。

通关窍之剂

局方苏合香丸：治气中，或卒暴，气逆心痛，鬼魅恶气。

沉香 麝香 诃子 丁香 青木香 安息香 香附 荜拨 白术 白檀 各二两 薰陆香 苏合油 龙脑 各一两 朱砂 乌犀角 各制 右为末，入研极匀，用安息^⑪膏，并炼蜜丸，如梧子大，温水化四丸。

按：此走手太阳，足阳明，手足太阴，足三阴药也。

杂 方

严氏四磨汤：治七情伤感，上气喘息，妨闷不食。

人参 槟榔 沉香 天台乌药

右四味，各浓磨水和，作七分，煎三五沸，温服。

绀珠正气天香汤^⑫：治一切上气凌心，心胸筑痛。 方见妇人门调经。

寿域神方

气 部

治气壅上。用赤小豆，同通草煮服之，当下气无限。 卫生易简方同。

伏梁气，结聚在心下不散。用树上不落乾桃，三两为末，每服空心，温酒调二钱匕。 卫生易简方同。

三焦气不顺，胸膈壅塞，头目昏眩，涕唾痰涎，精神不爽，用牵牛四两，半生半熟，不蛀皂角二两，酥炙为末，姜汁煮糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，荆芥汤下。 卫生易简方同。

心腹胀满短气。用草豆蔻壹两，去皮为末，以木瓜生姜汤调下半钱。 卫生易简方同。

挫喉气不通。用冷水徐灌数口。 卫生易简方同。

挫气腰疼。用江茶滴入香油数点，顿服。

卫生易简方同。

心胁下虚气胀满。用陈皮为末，白汤调下，或作丸服，气自消散。 卫生易简方同。

一方：用紫苏子为末，随食服之，气亦散。 卫生易简方同。

上气局息。用麻黄四两，去节根，杏仁二十枚，去皮尖，炒同为末，温水调下二钱匕。 卫生易简方同。

① 助气丸：方见本书卷一百十三积聚门五。

② 分气丸：方见本书卷八十九诸气门四。

③ 二陈汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

④ 桔梗半夏汤：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

⑤ 四七汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

⑥ 苏子降气汤：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

⑦ 槐角散：方见本书卷八十五血病门二引医方大成。

⑧ 归脾汤：方见本书卷八十五血病门二引得效方。

⑨ 门冬饮子：方见本书卷八十五血病门二引东垣试效方。

⑩ 稀涎散、元戎胜金丸：方并见本书卷一百二十咳嗽门七。

⑪ 息：玉机微义此下有“香”字。

⑫ 绀珠正气天香汤：方见本书卷二百一十妇人门五调经五。

膜内 卫生易简方作肉。气及气块。用玄胡索为末，以猪胰一具，切作块子，炙熟，蘸末食之。

治因饮食气，遍身黄肿，气喘心胸满闷，不思饮食。用皂角去皮子，涂酥，炙焦为末，

壹钱匕，巴豆七枚，去油，以醋磨好墨，丸如麻子大，每服三丸，食后，陈皮汤下，日三服，隔一日，增一丸，以利为度。卫生易简方同。

卫生易简方

诸 气

治腹中结伏气。用杏仁、陈皮、桂心、诃梨勒皮，等分为末，丸如桐子大，空心服三十丸，无忌。

治气不接续，气短。用蓬莪茂一两，金铃子去核，一分为末，入硼砂一钱，炼过，研细和匀，每服二钱，盐汤或温酒下，空心服，兼治滑泄。

治膈下冷气，或酒食饱满，常服。用青橘皮四两，汤浸一宿，去瓢，入盐七钱，拌匀，炒焦为末，每服一钱半，茶末半钱，水一盏，煎七分，温服，如不用茶，沸汤点亦妙。

治气结者。用郁李仁四十九粒，酒吞下，得泻尤良。

治上气急满，坐卧不得。用鳖甲炙黄一两，细捣，灯心一握，水二升，煎取五合，食前，调一钱匕服，食后，蜜水调一钱匕服。

治心腹俱胀痛，短气欲死。用乌梅二七枚，水五升，煮一沸，入大钱二七枚，煮取二升半，壮人顿服，羸人分再服。

治心腹虚气，郁郁膨闷不食。用茯神去皮为末，炼蜜丸，如桐子大，每服七丸，温酒送下，日三服，亦治邪魅。

治毒气游易在皮肤中，流转不出。用白杨枝细锉，酒渍服之，不拘时。

治走气疼。用苍术、杏仁各二两，草乌一两，俱用好醋浸，春五夏三秋七冬十日，阴乾为末，虎骨五钱，乳香、没药各二钱半，别研为末，和匀，醋糊丸，如桐子大，每服十丸，温酒送下。

又方：用粟壳一两，蜜炒，虎骨酥炙，陈皮各五钱，乳香、没药、甘草各二钱半，为末，每服三钱，热酒一盏，调下，在上疼，食后服，在下疼，食前服。

治男女多年气积、气块、气喘、气痛、肾气、脚气、冷气、血气、走注气，及诸般气疾，伤酒伤食，心腹膨胀。用白芨、乾姜各半斤，巴豆二两，连壳用，斑猫半两，炒巴豆变色，却下乾姜、白芨同炒，候姜微黑色，取出，拣去斑猫，将三味为末，滴热水为丸，如绿豆大，每服十丸，五更冷盐汤吞下，小儿五丸，两服除根，孕妇勿服，极效。

简 奇 方

诸 气

延年护命丹：治男子妇人，脾胃不和，饮食减少，心腹绞痛，反胃吐食，痰涎喘嗽，五般淋沥，伤寒结胸，大小便不通，泻血，肠风，痔瘻，或伤寒后热甚发黄，久患疟疾，

滑泻痢，米谷不分、不消，酒疸食劳黄，十种水气，遍身黄肿，一切蛊毒，五脏积气，衄血不止及至腮喉闭口疮，遍身疥癣，九种心痛，三十六般积，二十四般气，诸药不效，无问年深日近。并妇人所患，产后恶血冲心，令人欲死，口燥舌乾，四肢困倦，血山崩漏

不止，面色痿黄，赤白带下，血经瘀闭不通，小儿三十六种惊风，如十五以下，五十以上，一丸分作两服，十岁以下，六十以上，一丸分作三服，六岁以下，七十以上，一丸分作四服，三岁以下，八十以上，一丸分作五服，然临时更宜约量虚实，加減服之，此药不損臟腑，通和血脉，亦无困倦，其功不可尽述。

没药 别研 乳香 别研 轻粉 各二钱 蓬莪术 京三棱 炮。各一两 芫花 鳖甲 醋蘸炙黄色，去尖捶碎，壹两半 黑牵牛 四两，取头末，二两 陈皮 半两，与芫花二味，好醋同浸壹宿，漉去乾更焙 川大黄 一半生，一半醋浸壹宿，软作切块子，更作小块，切作片子，微日乾，更焙勿令焦，计二十二两半，先将此两分数非浸晒后秤数目。

右七味，杵筛为细末，入前三味，研匀，

炼蜜和为块，入臼中，杵三千下，每一两，分作四丸，细嚼，温水送下，临卧服毕，不用枕头仰卧，至一更后，任便睡卧，来日取下积块，或片字，或虫，或脓血为效，忌生冷硬物油腻等三日，宜食白粥。如病大者，三日后再服一丸；病小者，五日后进一服。如遍身走注疼痛，用乳香、没药煎汤化下，鼻血不止，冷水化下，有虫者，生麻子油化下。忌仁菹三日。修事此药，宜于初七、十七、二十七，入洁净室，斋心向东焚香，忌鸡犬妇人，若腊月腊辰制合尤好。孕妇不可服，病大三五服，决瘥。东齐汪先生，挟此一药，纵横四方，攻疗诸病，取效极多，秘其方，因其故人青社刘公恳求，遂传此药，每服一丸。

诸气食治

食医心鉴

治下气消食，诃梨勒茶方：

诃梨勒 一两，去核

右以水一升，先煎三两沸，然后下诃子，更煎三五沸，作茶色，入少盐啜之。

治胸中伏热，下气消痰化食，去醋咽，

橘皮汤方：

右以橘皮一两，去瓢微炒为末，如茶法，薄煎啜之。

诸气禁忌

巢氏病源

上气候

养生方云：饮水勿急咽，久成气病。

结气候

养生方云：哭泣悲来，新哭讫，不用即食，久成气病。

诸气针灸

千金方

积气

胸膈中气，灸关输，随年壮。扁鹊云：第四椎下两傍，各一寸半，名关输。

心腹诸病，坚满烦痛，忧思、结气、寒

冷，霍乱心痛，吐下食不消，肠鸣泄利，灸太仓百壮。

结气囊里针药所不及，灸盲募，随年壮，盲募二穴，从乳头邪度至脐，中屈去半，从乳下行度头是穴。

经验秘方

诸气

治心气痛多年不可者，令患人仰卧，口

噙香油一口，于心脾骨尖上灸三壮，艾如麦子大，灸了，将油咽下，随即不痛如神。

诸气导引

巢氏病源

上气候

养生方导引法云：两手向后，合手拓腰，向上急势，振摇臂肘，来去七，始得，手不移，直向上向下，尽势来去二七，去脊心肺气壅闷，散消。正坐并膝头、足，初坐先足指相对，足跟外扒，坐止少欲安稳，须两足跟向内，相对坐，足指外扒，觉闷痛，渐渐举身似款，便坐足上，待共内坐相似，不痛始双竖脚跟向上，坐上足指并反向外，每坐常觉去膀胱内冷，膝风冷，足疼上气腰痛，尽自消适也。

又云：两足两指，相向五息，正，引心肺，去厥逆上气，极用力，令两足相向，意

止，引肺中气出，病人行，肺内外展转屈伸，随^①无有违逆。

卒上气候

养生方导引法云：两手交叉颐下，自极，致补气，治暴气咳。以两手交颐下，各把两颐脉以颐句交中，急牵来著喉骨，自极三通，致补气充足，治暴气、上气、写喉等病，令气调长，音声弘亮。

结气候

养生方导引法云：坐生腰，举左手，仰其掌，却右臂，覆右手，以鼻内气，自极七

^① 随：诸病源候论此下有“适”字。

息，息间稍顿右手，除两臂背痛结气。

又云：端坐生腰，举左手仰掌，以右手承右胁，以鼻内气自极七息，除结气。

又云：两手拓肘头柱席，努肚上极势，

待大闷始下，来去上下五七，去脊背体内疼，骨节急强，肚肠宿气行，忌太饱，不得用肚编也。

千金月令

调气疗百病法：夜半后，日午前，于密室中，令床铺厚软，仰卧，枕高下共身平，舒手展足，两手握大姆指节，去身四五寸，两脚相去四五寸，引气从鼻入足，即停有力，更取久住，气闷从口细细吐出，尽还更作。若患寒热，及卒痈肿，及偏风、脚气、霍乱等并疗之。每旦天晴朗，时常以鼻引清气，口

吐浊气，皆除百病，每作东向微微引之，微微吐之。大凡气宜清练，液宜数咽，手宜在面，齿宜数叩，形宜数见，凡此五宜，不可不为。大凡气者意之，使意有所到，则气到每体不安处，则微闭气，以意引气，到疾所而攻之，必差。

诸疝门

巢氏病源

疝病诸候

寒疝腹痛候

此由阴气积于内，寒气结搏而不散，腑藏虚弱，故风邪冷气，与正气相击，则腹痛里急，故云寒疝腹痛也。

五疝候

一曰石疝、二曰血疝、三曰阴疝、四曰妬疝、五曰气疝，是为五疝也。而范汪所录华佗太一决疑双丸方云：治八否、五疝积聚，伏热留饮，往来寒热，而的不显五疝之状，寻此皆由腑藏虚弱，饮食不节，血气不和，

寒温不调之所生也。

饥疝候

阴气在内，寒气客于足阳明、手少阴之络，令食竟必饥，心为之痛，故谓之饥疝。

疝瘕候

疝者痛也，瘕者假也，其病虽有结瘕，而虚假可推移，故谓之疝瘕也。由寒邪与脏腑相搏所成，其病腹内急痛，腰背相引痛，亦引小腹痛，脉沉细而滑者，曰疝瘕，紧急而滑者，曰疝瘕。方云乾哺曝之不燥者，食之成疝瘕。

千金方

寒疝

寸口脉弦而紧，弦即卫气不行，卫气不

行即恶寒，紧则不欲饮食，弦紧相搏，即为寒疝。跗阳脉浮而迟，浮即为风虚，迟即为寒疝，凡瘦人绕脐痛，必有风冷，谷气不行，

而反下之，其气必冲，不冲者，心下则痞。

圣 惠 方

诸 疝 论

夫诸疝者，由阴气积于内，复为寒气所加，故使荣卫不调，血气虚弱，故风冷入其

腹内，而成疝也。疝者痛也。或小腹痛，不得大小便；或手足厥冷，绕脐痛，白汗出；或冷气逆上抢心腹，令心痛；或里急而腹痛。此诸候非一，故云诸疝也。脉弦紧者疝也。

三 因 方

疝 叙 论

经论虽云七疝诸疝等，更不见名状，但出寒疝、癰疝而已。唯大奇论列五脏脉为五疝证，所谓肾脉大急沉为肾疝，肝脉大急沉为肝疝，心脉搏滑急为心疝，肺脉沉搏为肺疝，三阴急为脾疝，三阴即太阴脾脉也。大抵血因寒泣则为瘕，气因寒聚则为疝，但五

脏脉理不同，不可不辨。且肾脉本沉，心脉本滑，受寒则急，于理乃是。肝脉本弦，肺脉本涩，并谓之沉，未为了义。又脾不出本脉，但云急为疝，亦文义之缺也。凡云急者，紧也，紧为寒，亦可类推。且贼风入腹，亦为疝；冒暑履湿，皆能为疝。当随四气改易急字，风则浮弦，暑则洪数，湿则缓细，于理甚明，要知疝虽兼脏气，皆外所因也。

直 指 方

肾 气 方 论

肾主纳气，人之气海系焉。肾虚而为风寒所乘，为暑湿所袭，为喜、怒、忧、恐所伤，而水结不散。又与气搏，是以群邪聚于其中，曰疝、曰奔豚、曰小肠气、曰膀胱气，皆是物也。其候不特外肾小腹作痛。或攻刺于腰肋；或游走于背脊；或冷气抢心，心下痛满；或手足厥冷，痛绕脐傍；或肋之左右如杯；或脐之上下如臂；或腹中累累如桃李；或胃脘间覆大如盘。有壮热恶寒者；有洒淅寒热者；有不得大小便者；有里急而下泄者；有自汗出者；有不欲食者。其于阴间，则卵有小大，伸缩而上下不常；囊有肿胀急痛，而发歇无定。挟冷触怒，则块物逼上囊根或攻腹肋。时和心平，则块物自循背系，归入囊中，凡此皆谓之肾气。治法纲领，风则散

之，寒则温之，暑则解其热，湿则渗其水，七情所发，调其心气，水与气搏，行其小便，其间以主治肾气之剂参之，固定则也。然总治之法，大要以流行疏利为先，毋曰肾虚得病，不敢疏泄。盖肾为邪气所干，若非逐去，病何由愈？倘或姑息畏虚，妄以刚剂兜住，使大小腑秘而不通，邪气入腹冲心，危殆必矣！虽然，肾气发作，固以肾虚得之。然虚中有冷，虚中有热，又有冷热不调，尤当详审。冷者，肋边及外肾清冷，小便清而多，遇寒即发是也。热者，内挟暑气，或积酒毒，或服暖药于前，外肾与小腹俱热，肛门间粪后亦热，小便数而涩，遇热则甚是也。冷热不调者，小腹外肾，乍冷乍热，大便小便，或秘或利，用药温凉，当随证而权度之。但所谓流行疏导，常常运转于其中矣。其若大小便流利之后，或更有牵刺引疼，或微气游

注于肌肤之间，此则肾虚血虚，气不还元，当加润养。人参、当归、川芎、芍药、桑螵蛸、葫芦巴辈，又不可无。惟是逆气长嘘，中脘停酸，燥闷扰扰，甚而至于呕吐，最为恶候。何则？天一生水，肾实主之，宗筋聚于阴器，惟藉阳明以养之。今脾土不济，肾水上乘，必为酸汁，必为涎饮，荏苒逾时，遂成暴吐，医家执剂之始，皆知肾经恶燥，如苍术、白术、良姜之类，诚不敢发用耳。及其呕吐太作，姜术辈用之而不顾，若犹未也，则吴茱萸、萆拔、刚燥等剂，又加多焉，虽附子亦用之，而救急矣。病势至此，脾土未强，肾水已为之涸，肾水既涸，脾土又为之焦，往往阴阳不升降，荣卫不流行，大小二便，关隔涩闭，而肾汁胃汁，皆自其口出也。

如此者，大抵不救。临病须当识证，预与病家言之。

木 肾 方 论

心火下降，则肾水不患其不温；真阳下行，则肾气不患其不和。温温其和，安有所谓木强者哉？惟夫嗜欲内戕，肾家虚惫，故阴阳不相交，水火不相济，而沉寒痼冷，凝滞其间，胀大作疼，顽痹结硬，势所必至矣。执剂之法，不可纯用燥热，当温散温利以逐其邪。邪气内消，荣卫流转，盎如寒谷回春，盖有不疾而速不行而至者矣。外此，又有一种升高坠下，外肾跌伤，惊气与败血交攻，亦有木强胀痛之证，治法大要，则同于中，更为之消瘀。

严氏济生方

诸 疝 论 治

巢氏云：疝者，痛也。皆由荣卫虚弱，饮食寒温不调，致风冷邪气，乘虚入于腹中，遂成诸疝，发则小①腹疼痛②，或绕脐，或逆上抢心，引心皆痛，甚则手足厥冷，自汗呕逆，或大小便秘难。大抵诸疝之脉，脉当弦紧，盖弦者寒也，紧者，痛也。疝有七证，厥疝、臬疝、寒疝、气疝、盘疝、附疝、狼疝是也。何以言之？厥疝则心痛足冷，食

已则吐；臬疝腹中气乍满，气积如臂；寒疝因寒饮食，卒然胁下腹中痛；气疝腹中乍满乍减、而痛；盘疝腹中痛引脐傍；附疝腹痛连脐下，有积聚；狼疝小腹与阴相引而痛。诸疝不愈，邪气留滞，乃成积聚。其为病也，或左或右，胁下有如覆杯，或脐上下如臂，或腹大如盘，令人羸瘦少气，洒淅寒热嗜卧，饮食不为肌肤，或腹满呕泄，或遇寒则痛，其脉厥而紧，浮而牢，皆积聚之脉也，但牢疆急者生，虚弱急者不可治。

儒 门 事 亲

疝本肝经宜通勿塞状

疝有七，前人论者甚多，非灵枢素问铜人之论，余皆不取。非余好异也，但要穷其原耳。七疝者何？寒疝、水疝、筋疝、血疝、气疝、狐疝、癰疝，是谓七疝。俗工不识，因立谬名，或曰膀胱，或曰肾余③，或曰小肠气，小儿曰偏气，立名既谬，并丧其实。

何哉？盖医者既断为膀胱、肾余④、小肠气，必⑤曰虚寒所致，其药之用也，不鹿茸、巴戟，则杜仲、苁蓉；不附子、乌头，则乾姜、

① 小：济生方无此字。

② 痛：济生方此下有“痛”字。

③ 余：儒门事亲作“冷”。

④ 余：儒门事亲作“冷”。

⑤ 必：儒门事亲作“又”。

官桂；不练实、茴香，则金铃、补骨脂。朝吞暮饵，曾无殊效，三二十年，牢不可去。间因微病，稍似开通，执此微茫，浸成大错。标既不除，本必归甚，处处相传，曾无觉者。岂知诸疝皆归肝经，其奈庸^①流，归之小肠膀胱。夫膀胱水府，专司渗泄，小肠水道，专主通流，肾为少阴，总统二水。人之小溲，自胃入小肠，渗入膀胱，膀胱者，脬囊也，气化则水出茎端，此常道也，及其为疝，乃属足厥阴肝经，盖环阴器而上入小肠^②者，足厥阴肝经也。夫肝肾皆属于下，与冲任督相附，然灵枢经言足厥阴肝经病，则有遗溺、癃闭、狐疝，主肾与膀胱小肠三经，则不言疝，是受疝之处，乃肝之部分也。且内经男子宗筋，为束骨之会也。而肝主筋，辜者，囊中之丸，虽主外肾，非厥阴环而引之，与玉茎无由伸缩。在女子则为篡户，其内外为二，其一曰廷孔，其二曰窈漏，此足厥阴与冲任督之所会也。灵枢言：足厥阴之经筋，聚于阴器，其病伤于寒则阴缩入，伤于热则纵挺不收，治在行卧渍阴器^③，故阳明与太阴厥阴之筋，皆会于阴器，惟厥阴主筋，故为疝者，必本之厥阴。灵枢又言：足厥阴之别，名曰蠡沟，去内踝五寸，别走少阳，循胫上睾，结于茎，其病气逆睾肿卒疝，实则挺长，虚则暴痒，取之所别矣，岂非厥阴为受病之处耶？灵枢又言：邪在小肠连睾，系属于肾，贯肝络肺心系^④，气盛厥逆，上冲肠胃，熏肝，散于育，结于脐，故取之育原以散之，刺太阴以平之，取厥阴以下之，取巨虚下廉以去之，按其所遇^⑤之经以调之。此其初，虽言邪在小肠，至其治法，必曰取厥阴以下之，乃知诸疝关于厥阴，可以无疑。以脉考之，素问云：厥阴滑为狐疝，少阳滑为肺风疝，太阴滑为脾风疝，阳明滑为心风疝，太阳滑为肾风疝，少阴滑为肝风疝。凡此六疝，虽见于他脉中，皆言风疝者，足厥阴肝经之气也。灵枢亦曰，心脉微滑为心疝，肝脉滑甚为癃瘕，肾脉滑甚为癃瘕，凡此三藏

脉之疝，亦以滑为疝也。素问又云：脉大急，皆为疝。心脉滑，传为心疝，肺脉沉，传为肺疝，三阴急为疝，三阳急为瘕。王太仆云：太阳受寒，血凝为瘕，太阴受寒，气聚为疝。此言太阴受寒，传之肝经也，可以温药逐之，不可以温药补之，若补之者，是欲病去而强挽留之也。历考素问，三阳为病发寒热，其传为癰疔。此亦言膀胱非受病之处，必传于厥阴部分，然后为疝也。又言病在小腹，腹痛，不得大小便，病名曰疝，得之寒，言脉急者，曰疝瘕，少腹痛，凡言少腹者，岂非厥阴之部分耶？又言脾风传胃，名曰疝瘕，此谓非肝木不能为风气，名曰厥疝，盖脾上^⑥虚而不能制水，又为肝木所凌也。又言督脉为冲疝，盖厥阴与冲任督，俱会于前阴也，岂不明哉？至如运气中又言：岁太阳在泉，寒淫所胜，民病少腹控睾。盖寒客于小肠膀胱，则肝木缩而不得伸行，母传之子也。阳明司天，燥淫所胜，丈夫癰疔，妇人少腹痛。此言肝气不得上行，为金所抑，鬼贼故也。又言太阴在泉，土胜则寒气逆满，饮食不下，甚则为疝，此亦言寒客太阴湿土，土不胜水，水传之肝经也。又尝遍阅铜人俞穴，亦相表里。如背上十三椎俞，肝经言寒疝，腹部中行，惟阴交一穴，言寒疝，任脉之所发也。关元一穴，言暴疝，小肠之募，足三阴任脉之会也。中极一穴，言疝瘕，膀胱之募，亦足三阴任脉之会也。曲骨一穴，言瘕疝，任脉足厥阴之会也。其腹部第二行，育膻二穴，言寒疝，冲脉足少阴之会也。四病上穴言疝瘕，冲任脉足少阴肾之会也。其腹部第三行，大巨二穴，言瘕疝，足阳明脉气之所发也。气冲二穴言癰疔，茎中痛，两丸寒痛，亦足阳明脉气之所发也，其腹部第四行，舍府二

① 庸：儒门事亲作“通”。

② 肠：儒门事亲作“腹”。

③ 行卧渍阴器：儒门事亲作“行水清阴气”。

④ 贯肝络肺心系：儒门事亲作“贯肝肺，结心系”。

⑤ 遇：儒门事亲作“过”。

⑥ 上：儒门事亲作“土”。

穴^①言疝痛，足太阴厥阴阴维之交会也，亦太阴部三阴阳明支别也。冲门二穴，言阴疝，足太阴厥阴之会也。其在侧胁者，五枢二穴，言寒疝，阴邪上入少腹，带脉下三寸也。其在足六经者，足厥阴穴十，名言七疝者，谓大敦、行间、太冲、中封、蠡沟、中都、曲泉。足少阳穴十四，名言疝者一，谓丘墟穴也。足太阴穴十一，名言疝者一，谓阴陵泉也。足阳明穴十五，名言疝者一，谓阴市穴也。足少阴穴十，名言疝者五，谓然谷、大溪、幽海^②、交信、筑宾也。足太阳穴十八，名言疝者二，谓金门、合阳也。由是言之，惟厥阴言疝独多，为疝之主也。其他经穴，虽亦治疝，终非受疝之地，但与足厥阴相连耳！或在泉寒胜，木气挛缩，禁于此经。或司天燥胜，木气抑郁于此经。或忿怒悲哀，忧抑顿挫，结于此经。或药淋外固闭，尾缩精壅于此经。其病差别如此，不知世间之药，多热补，从谁而受其方也。信其方，则素问灵枢铜人皆非也；信素问灵枢铜人，则俗方亦皆非也。不知后之君子，以孰为是。呜呼！余立于医四十余岁，使世俗之方，人人可疗，余亦莫知敢废也。谙练日久，因经识病，然后不惑，且夫遗溺闭癯，阴痿浮痹，精滑白淫，皆男子之疝也，不可妄归之肾冷。血涸不月，月罢腰膝上热，足蹇，啞乾，癯闭，少腹有块，或定或移，前阴突出，后阴痔核，皆女子之疝也。但女子不谓之疝，而谓之瘕。若年少而得之，不计男子妇人，皆无子。故隐蔽委曲之事，了不干脾胃肾小肠之事，乃足厥阴肝经之职也。奈俗方止言脾胃肾小肠，殊不言干^③木一句，惑人甚矣。且肝经，乙木也，木属东方，为心火之母也。凡疝者，非肝木受邪，则肝木自甚也。不可便言虚而补之，难经所谓东方实，西方虚，泻南方，补北方，此言泻火，木自平，金自清，水自王也。昔审言为蔡之参军也，因坐湿地，疝痛不可堪，诸药莫救，余急以导水丸、禹功散，泻三十余行，肿立消，痛立减。又项关一男

子，病卒疝，暴痛不任，倒于街衢，人莫能动，呼予救之，余引经证之，邪气客于足厥阴之络，令人卒疝，故病阴丸痛也。余急泻大敦二穴，大痛立已。夫大敦穴者，乃足厥阴之二穴也。殄寇镇一夫，病瘕发渴，痛饮蜜浆，剧伤冰水，医者莫知泻去其湿，反杂进姜附，湿为燥热所壅，三焦闭溢，水道不行，阴道不兴，阴囊肿坠，大于升斗。余先以导水百余丸，少顷，以猪肾散投之，是夜泻青赤水一斗，遂失痛之所在。近颖尾一夫，病卒疝，赤肿大痛，数日不止，诸药如水投石。余以导水一百五十丸，令三次咽之，次以通经散三钱，空腹淡酒调下，五更下藏府^④二三十行^⑤，痛肿皆去，不三日平复如故。内经曰：木郁则达。谓之达，谓吐也，令条达肝之积。本当吐者，然观其病之上下，以顺为贵。仲景所谓上宜吐，下宜泻者此也。敢列七疝图如左，以示后之君子，庶几有所凭藉者焉。

寒疝，其状囊冷，结硬如石，阴茎不举，或控睾丸而痛。得于坐卧湿地，或寒月涉水，或置^⑥雨雪，或坐卧砖石，或风冷处使内过劳，宜以温剂下之。久而无子。

水疝，其状肾囊肿痛，阴汗时出，或囊肿而状如水晶，或囊痒而操^⑦出黄水，或少腹中按之作水声。得于饮水醉酒，使内过劳，汗出而遇风寒湿之气，聚于囊中，故水多令人为卒疝，宜以逐水之剂下之。有漏针去水者，人多不得其法。

筋疝，其状阴茎肿胀，或溃或脓，或痛，而里急筋缩，或茎中痛，痛极则痒，或挺纵不收，或白物如精，随洩而下。久而得于房室劳伤，及邪术所使，宜以降心之剂下

① 舍府二穴：针灸大成作“合二府”。

② 幽海：针灸大成作“照海”。

③ 干：儒门事亲作“肝”。

④ 府：儒门事亲此下有“壅积之物”四字。

⑤ 二三十行：儒门事亲作“数行”。

⑥ 置：儒门事亲作“冒”。

⑦ 操：儒门事亲作“燥”。

之。

血疝，其状如黄瓜，在少腹两傍，横骨两端约中，俗云便痈，得于重感春夏大燠，劳于使内，气血流溢，渗入脬囊，留而不去，结成痈肿，脓少血多，宜以和血之剂下之。

气疝，其状上连肾区，下及阴囊，或因号哭忿怒则气郁之而胀，怒哭号罢，则气散者是也。有一治法，以针出气而愈者，然针有得失，宜以散气之药下之。或小儿亦有此疾，俗曰偏气，得于父已年老，或年少多病，阴痿精怯，强力入房，因而有子，胎中病也，此疝不治，惟筑宾一穴言^①之。

狐疝，其状如瓦，卧则入小腹，行立则出小腹，入囊中。狐则昼出穴而溺，夜则入

穴而不溺。此疝出入上下往来，正与狐相类也，亦与气疝，大同小异，今人带钩铃是也，宜以逐气流经之药下之。

癰疝，其状阴囊肿缝，如升如斗，不痒不痛者是也，得之地气卑湿所生，故江淮之间，湫塘之处，多感此疾，宜以去湿之药下之。女子阴户突出，虽亦此类，乃热则不禁固也，不可便谓虚寒，而涩之、燥之、补之。本名曰瘕，宜以苦下之，以苦坚之，王冰云：阳气下坠，阴气上争，上争则寒多，下坠则筋缓，故辜垂纵缓，因作癰疝也。

已上七疝，下去其病之后，可调则调，可补则补，各量病势，勿拘俗法。经所谓阴盛而腹胀不通者，癰癰疝也，不可不下。

治病百法

便 痈

夫便痈者，乃男子之疝也。俗呼为便痈，言于不便处，害一痛，故名便痈也。便痈者，谬名也，难素所不载也。然足厥阴肝之经络，是气血行流之道路也。冲任督脉，亦属肝经

之傍络也。难经曰：男子有七疝是也，便痈者，血疝也。治之以导水丸、桃仁承气汤，或抵当汤投之，同瘀血不散而治，大作齐料，峻泻一二十行，次以玉烛散和气血，通经络之类则是也。世之多用大黄牡蛎而已，间有不愈者，是不知和血通经之道也。

十形三疗

疝

汝南司候李审言，因劳役王事，饮冰坐湿地，乃湿气下行，流入脬囊，大肿，痛不可忍，以金铃川练子等药不效，求治于戴人。曰：可服泄水丸。审言惑之。又数日，痛不可堪，竟从戴人。先以舟车丸、浚川散，下青绿沫十余行，痛止，次服茴香丸、五苓以调之，三日而肿退，至老更不作。夫疝者，乃肝经也，下青沫者，肝之色也。

寒 疝 亦名水疝

律科王敏之病寒疝，脐下结聚如黄瓜，

每发绕腰急痛不能忍，戴人先以车^②及猪肾散，下四五行，觉药绕病三五次而下，其泻皆水也。猪肾甘遂皆苦寒，经言以寒治寒，方^③举万全。但下后忌饮冷水及寒物，宜食乾物，以寒疝本是水故也。即日病减八分，食进一倍。又数日，以舟车丸百余粒，通经散四五钱，服之利下。候三四日，又服舟车丸七八十粒，猪肾散三钱，乃健步如常矣。一僧病疝，发作冷气上贯齿，下贯肾，紧若

① 言：儒门事亲作“针”。

② 车：儒门事亲作“舟车丸”。

③ 方：儒门事亲作“万”。

绳，挽两辜，时肿而餐^①。戴人诊两手脉细而弱，断之曰，秋脉也。此因金气在上，下伐肝木，木畏金抑而不伸，故病如是。肝气磐礴，不能下荣于辜丸，故其寒，实非寒也。木受金制，传之胃土，胃为阳明，故上贯齿，病非齿之病。肝木者，心火之母也，母既不伸，子亦屈伏，故下冷而水化乘之。经曰：木郁则达之，土郁则泄之。令涌泄四次，果觉气和，辜丸痒而暖。戴人曰：气已

入辜中矣，以茴香术茂之药，使常服之，首尾一月而愈。

水肿辜丸

霍秀才之子，年十二岁，辜丸一旁肿腿。戴人见之曰：此因惊恐得之。惊之为病，上行则为呕血，下则肾伤而为水肿，以琥珀丸^②、通经散，一泻而消散。

卫生宝鉴

疝气痛及腰痛膝无力及控辜

证 启玄子云：控，引也；辜，阴丸也

至真大要论云：小腹控辜，引腰脊上冲心，唾出清水，及为嘔噦，甚则入心，善悲

善忘。甲乙经曰：邪在小肠也，小肠病者，小腹痛引腰脊，贯肝肺，其经虚不足，则风冷乘间而入，邪气既入，则厥之证上冲肝肺，客冷散于胸，结于脐，控引辜丸，上而不下，痛而入腹，甚则冲心胸，盖其经络所属所系也。

圣济总录

诸疝

疝者，痛也。阴气积于内，复为寒气所加，使荣卫不调，血气虚弱，故风冷入腹，而成疝也。或小腹痛而不得大小便，或手足

厥，绕脐痛，白汗出，或冷气逆上抢心，令腹心痛，或里急腹痛。又有五疝七疝，其证非一，故云诸疝，当诊其脉弦而急者，是谓疝也。皆由府藏虚弱，饮食不节，血气不和，寒温不调之所生也。

永类铃方^③

杂病诸疝

疝者，痛也，阴气积于内，复为风冷邪气，乘虚入腹。小肠痛或绕脐，或逆抢心，甚则手足厥冷，自汗呕逆，或大小便秘，风则散之，寒则温之，暑则利之，湿则燥之，虽兼藏气，皆属外因。

脉当弦紧者。弦，寒也，紧者，痛也；积聚之脉厥而紧，浮而牢，牢强急者生，虚弱急者死。风则弦浮，寒则弦紧，暑则洪数，湿则缓细。

疝有七证：厥疝，心痛足冷，食已则吐，三因乌头桂枝汤、补肾汤加半夏、局方川练散、夺命丹、三因葱白散、苦练丸；癥疝，腹气乍满，气积如臂，杨氏阿魏理中丸、济生聚香饮子、狼毒丸、玄附汤；寒疝，感寒食冷，卒然腹胁上下痛，或泻，三因补肾汤、济生玄附汤、澹寮回阳汤、局方茱萸内消丸有二方、简易三茱丸；气疝，腹中乍减乍满

① 餐：儒门事亲作“冷”。

② 丸：儒门事亲无此字。

③ 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例特改为文字。

而痛，阿魏理中丸、通气丸、简易四炒丸；盘疝，腹中痛引脐傍，济生狼毒丸、聚香饮子、局方胡芭丸、内消丸、百一选十补丸、本事乌姜丸、立效散；附疝，腹痛连脐下，有积聚，济生益智仁汤、局方川练散、仁斋四神丸、百一选三茱丸、澹寮去铃丸；狼疝，小腹阴肾引而痛，大便或秘，杨氏通气丸、导气丸、立效散、济生金铃散、澹寮金铃丸、

本事金铃丸。

妇人冷疝，血海感寒，三因葱白散、局方蟠葱散、盐煎散；热疝，阳闭阴脉沉细，面微红，二便秘，生五苓加益智茴香、济生葵子汤、局方三白散；血疝，产后经行少，或灼艾风邪入腹，三因失笑散、牡丹丸、杨氏理中丸、通气丸。

玉机微义

诸疝附小肠气

诸经叙疝脉证

内经曰：厥阴脉滑则病狐疝，少阴脉滑则病肺风疝，太阴脉滑则病脾风疝，阳明脉滑则病心风疝，太阳脉浮则病肾风疝，少阳脉浮则病肝风疝。

针经曰：心脉微滑为心疝，引脐少腹鸣，肝脉滑甚为癰疝，肾脉滑甚为癰瘕。

按发明云：夫滑脉关已上见者为大热，盖阳与阳并也，故大热。脉滑尺部见为大寒，生癰疝，滑脉者，命门包络之名也，为丙，丙丁热火并于下，盖丙丁不胜壬癸，从寒水之化也，故生癰疝。然滑属阴脉也，病自内因寒，亦与已上证同。

难经曰：任之为病，其内苦结，男子为七疝。

按滑氏本义曰：任脉起胞门，行腹，故病苦内结，男为七疝，女为瘕聚也。

脉经曰：肾脉大急沉为肾疝，肝脉大急沉为肝疝，心脉搏滑急为心疝，肺脉沉搏为肺疝，三阴急为脾疝，三阴脾脉也，寸口脉弦而紧，弦紧相搏，则为寒疝，趺阳脉虚迟为寒疝，寒疝绕脐痛，苦^①发则白^②汗出，手足厥寒。

诸经叙小肠气

内经曰：小腹控睾引腰脊，上冲心，唾出清水，及为嘔噦，甚则入心，善忘善悲。

甲乙经曰：邪在小肠也，小肠病者，小腹痛，引腰脊，贯肝肺，其经虚不足，则风冷乘间而入，邪气既入，则冷之证，上冲肝肺，客冷散于胸，结于脐，控引睾丸，上而不下，痛而入腹，甚则冲于心胸，盖其经络所系属也。启玄子曰：控，引也；睾丸，阴丸也。

谨按：寒邪始客于小肠，因经络并于厥阴，故下控引睾丸为痛，虽亦如疝，然止言小肠气，所以古人治法，往往相类，但自有所兼之证殊尔。

论疝气属寒

原病式曰：癰疝，少腹控卵，肿急绞痛也，寒主拘缩故也。寒极而土化制之，故肿满也。经言：丈夫癰疝，谓阴器连少腹急痛也。故言妇人少腹胀，皆肝足厥阴之脉也。经注曰：寒气聚而为疝也。又按经言五脏皆主疝，但脉急也。注言脉急者，寒之象也。然寒则脉当短小而迟，今言急者，非急数而洪也。由紧脉主痛，急为痛甚，病寒虽急，亦短小也，所以有痛而脉紧急者，脉为心之所养也。凡六气为痛，则心神不宁，而紧急不得舒缓，故脉亦从之而见也。欲知何气为其病者，适其紧急相兼之脉，而可知也。如紧急洪数，则为热痛之类也。又经言脾传之肾，病名曰疝瘕。少腹烦冤而痛，出白蛊。注言少腹痛，洩出白液也。一作客热内结，

① 苦：玉机微义作“若”。

② 白：玉机微义作“自”。

销烁脂肉，如蛊之食，故名曰白蛊也。然经之复言，热为疝瘕，则亦不可止言为寒，当以脉证别之。

论疝气属湿热

丹溪曰：疝痛之甚者，睾丸连小腹急痛也。或有形或无形，或有声或无声。自素问以下，皆以为寒。盖经络得寒，收引不行，所以作痛。世有得寒而无疝者，又必有说以通之可也。予屡踢冰徒涉，不曾病此，以予素无热也。因而思此病，治^①于湿热在经，郁遏至久，又感外寒，湿热被郁而作痛，若只作寒论，恐为未备。或曰：此证多客厥阴一经，湿热之积，何由而致？予曰：夫劳则火起于筋，醉饱则火起于胃，房劳则火起于肾，大怒则火起于本经，火郁之久，湿气便盛，浊液凝聚，并入血隧，流于厥阴，肝属木，性速急，火性暴，为寒束，宜其痛甚而暴也。愚见古方，以乌头梔子等分，作汤用之，其效亦速。后因此方，随形证加减，无有不应。又须分湿热多少而治之。但肿多为湿癰是也。却有水气而肿，又有挟虚而发者，当以参术为君，而佐以疏导。诊其脉，沉紧而豁大者是也。若不以补剂，而行决裂之法，祸不旋踵。

论疝证有寒有热

发明曰，经云：三阳为病发寒热，下为壅肿，及为痿厥腠痛，其传为索泽，其传为癰疝。夫热在外，寒在内，则累垂，此九夏之气也；寒在外，热在内，则卵缩，此三冬之气也。足太阳膀胱之脉，逆上迎手太阳小肠之脉，下行至足厥阴肝之脉，不得伸，其任脉并厥阴之脉逆，则如巨川之水，致阳气下坠，是风寒湿热，下出囊中，致两睾肿大，谓之曰疝，大甚则为癰，足厥阴肝之脉，与大肠膀胱寒水之脉，同至前阴之末，伤寒家说：足厥阴肝经为病，烦满囊缩，急下之，宜大承气汤，以泻大热。灵枢经云：足厥阴肝经，筋中以为寒，则筋挛卵缩为大寒。前说囊缩为大热，此说为大寒，此说囊缩垂睾

下引癰疝脚气为大寒，风湿盛下垂为寒，与上二说不同。

按释云：以平康不病之人论之，夏暑大热，囊卵累垂，冬天大寒，急缩收上，与前三说又不同，何也？是相乖耶，不相乖耶？答曰：伤寒家囊卵缩，大热在内，宜承气汤急下之，与经筋说囊卵缩，大寒在外，亦是热在内，与伤寒家同，故再引平康之人以证^②。□□□□□在内，阴在气^③外，人亦应之，故寒在外则皮急，皮急则囊缩；夏月阴气在内，阳气在外，人亦应之，故热在外则皮缓，皮缓则囊垂，此癰疝之象也。三说文殊，皆一理也，用药者详而审之。故已上三论，各有所主，兼此考订，则脉证阴阳寒热虚实之异判然矣。

论疝分三因

陈无择曰，经云：七疝、诸疝等，更不见名状，但出寒疝、癰疝而已。唯大奇论列五脏脉为五疝。云云见前。大抵血因寒泣则为瘕，气因寒聚则为疝。但五脏脉理不同，不可不辨，且肾脉本沉，心脉本滑，受寒则急，于理乃是。肝脉本弦，肺脉本涩，并谓之沉，未为了义。又脾不出本脉，但云急为疝，亦文义之缺也。凡云急者，紧也，紧为寒，亦可类推，且贼风入腹，亦为疝，冒暑履湿，皆能为疝，当随四气，改易急字，风则浮弦，暑则洪数，湿则缓细，于理明。要知疝虽兼脏气，皆外所因也。寒泣风散，暑郁湿著，绞刺击搏^④，无有定处，仓卒之际，痛不堪忍，世人称为横弦竖弦，膀胱小肠气贼风入腹等，名义不同，证状则一。

按：此辨脉证之异颇详，但温寒散风利暑燥湿之方未积备，然陈氏具此意，盖欲学者自扩充尔。

论疝气不宜预补

许学士云：大抵此疾，因虚得之，不可

① 治：玉机微义作“始”。

② 证：此下脱字，玉机微义作“之，冬天阳气”。

③ 在气：玉机微义作“气在”。

④ 搏：玉机微义作“搏”。

以虚而骤补。经云：邪之所凑，其气必虚，留而不去，其病则实。故必先涤所畜之热，然后补。是以诸方多借巴豆气者，盖谓此也。

谨按：疝证虽始为因虚而得，必邪实迫痛而未下，故当先泻而后补也。至有虚甚迫痛，上为吐逆，或下有遗精者，此邪实正虚之甚矣。此欲不补可乎？但恐补之则无益，泻之则正气转陷，幸而获生者，鲜矣。

论疝本肝经宜通勿塞

子和曰：疝有七，前人论者甚多云云，

宜以苦下之，以苦坚之。 详见儒门事亲。

按：已上所论病，本经络之原，至为详尽，但七疝名固不同，治法当异，然俱用攻下之法，愚切疑焉。虽钱仲阳亦曰：肝为相火，有泻无补。丹溪有曰：肝只是有余，肾只是有不夫^①，厥阴一经受疝，宜通勿塞固宜，亦当视其浅深，而行之可也，况有邪气止客于膀胱小肠之经者，若干于少阴肾经，则宜通勿塞之法，可例用乎？

金匱方

寒 疝

腹痛脉弦而紧，弦则卫气不行，即恶寒，紧则不欲食，邪正相搏，即为寒疝，寒疝绕脐痛，若发则白汗出，手足厥冷，其脉沉弦^②者，大乌头煎主之。

乌头煎方：千金方名大乌头汤，仲景明二物乌头煎。

乌头 大者，五枚，熬去皮，不咬咀 千金方十五枚，熬黑，不切

右以水三升，煮取一升，去滓，内蜜二升，千金方作斤。煎令水气尽，取二升，强人服七合，弱人服五合，不差，明日更服，不可一日再服。 三因方大乌头五个，洗净细沙，炒令黑，不咬咀 右一味，水三盏，煎取八分，去乌头，入蜜半盏^③□下，煎七分，两上，漉滓方分两次。空腹服。

寒疝腹中痛，及胁痛里急者，当归生姜羊肉汤主之。

当归生姜羊肉汤方：

当归 三两 生姜 五两 羊肉 一斤

右三味，以水八升，煮取三升，温服七合，日三服。若寒多者，加生姜成一斤，痛多而呕者，加橘皮二两，白术一两。玉机微义同。加生姜者，亦加水五升，煮取三升二合，服之。

寒疝腹中痛，逆冷，手足不仁，若身疼

痛，灸刺诸药不能治，抵当乌头桂枝汤主之。

乌头桂枝汤方：

乌头 千金方秋乾实中者五枚，除去角

右一味，以蜜二斤，千金方白蜜一斤。煎减半，去滓，以桂枝汤五合解之，今^④得一升后，初服二合，不知，即服三合，又不知，复加至五合，其知者如醉状，得吐者，为中病。千金方桂枝汤方见伤寒门。 外台方云以水二升半，煮桂取一升，以桂汁和蜜煎合，煎之得一升许，服。又云范汪方云，以桂枝汤和前乌头煎服。

桂枝汤方：

桂枝 三两，去皮 芍药 三两 甘草 二两，炙 生姜 三两 大枣 十二枚

右五味，锉，以水七升，微火煮取三升，去滓。

其脉数而紧乃弦，状如弓弦，按之不移，脉数弦者，当下其寒，脉紧大而迟者，必心下坚，脉大而紧者，阳中有阴，可下之。

外台乌头汤： 治寒疝，腹中绞痛，贼风入攻五脏，拘急不得转侧，发作有时，使人阴缩，手足厥逆。 方见上。

外台柴胡桂枝汤方： 治心腹卒中痛者。

① 夫：玉机微义作“足”。

② 弦：金匱作“紧”。

③ 盏：此下脱字，三因极一病证方论作“以”。

④ 今：金匱作“令”。

柴胡 四两 黄芩 人参 芍药 桂枝 生姜 各一两半 甘草 一两 半夏 二合半 大枣 六枚

右九味，以水六升，煮取三升，温服一升，日三服。

外台走马汤：治中恶心痛，腹^①□，大便不通。三因方治卒疝，无故心腹痛，阴缩手足厥逆。

巴豆 二^②枚，去皮心熬 杏仁 二枚 三因方去皮尖 右二味，以绵缠，槌令碎，热汤二合，

捻取白汁，饮之，当下，老小量之，通治飞尸鬼击病。

阴狐疝气者，偏有小大，时时上下，蜘蛛散主之：

蜘蛛 十四枚，熬焦 桂枝 半两 三因方桂心

右二味，为散，取八分一匕，饮和服，日再服，蜜丸亦可。玉机微义同，三因方右为末蜜丸，梧子大，米饮下十丸。

① 腹：此下脱字，金匱作“胀”。

② 二：金匱作“一”。

诸 疝 门_二

圣 惠 方

治七疝诸方

夫七疝者，厥疝、癥疝、寒疝、气疝、盘疝、附疝、狼疝。若厥逆，心痛足冷，饮食吐逆不下，名曰厥疝；腹中气乍满，心下尽痛，气积如臂，名曰癥疝；因寒饮食，即胁下腹中尽痛，名曰寒疝；腹中乍满乍减而痛，名曰气疝；腹中痛在脐傍，名曰盘疝；腹中痛，在脐下有积聚，名曰附疝；小肠与阴相引而痛，大便艰，名狼疝。此皆由血气虚弱，饮食寒温不调之所生也。

治七疝，忽心腹气逆不得息，痛引背脊，或脐下坚痛，遇冷即极，若小腹虚满，引膀胱里急，宜服川椒丸方：

川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 桔梗半两，去芦头 细辛半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 赤芍药半两 干姜半两，炮裂，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 川乌头半两，炮裂，去皮脐 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜橘皮汤下二十丸。

治七疝诸寒，脐傍痛，上攻胸中，满闷少气，乌喙丸方：

乌喙半两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂，锉 木香一两 细辛一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟 木香一两^① 赤芍药一两 桂心一两 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 柴胡一两，去苗 赤茯苓半两 槟榔半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十五丸。

治七疝气，脐腹坚痛，宜服乌头丸方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐 蓬莪术一两 木香一两 川大黄一两，锉碎，微炒 芎藭一两 京三棱一两，炮^②，锉 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 桂心一两 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 肉豆蔻半两，去壳 乾漆一两，捣碎，炒令烟出 当归一两，锉，微炒

右件药捣罗为末，先以酹醋一升，入药末四两，熬令减半，又渐入醋一升，熬成膏，次入余末，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜汤或暖酒下二十丸。

治七疝，四肢寒冷，脐下妨痛，不欲饮食，宜服草豆蔻丸方：

草豆蔻一两，去皮 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 附子一两，炮裂，去皮脐 茴香子一两，微炒 白术一两 桂心一两 乾姜一两，炮裂，锉 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 芎藭一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 木香一两 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以热酒下二十丸。

治七疝气，心腹结聚疼痛，宜服吴茱萸丸方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 木香一两 槟榔一两 诃黎勒一两，煨，用皮 川大黄一两，锉碎，微炒 赤茯苓一两 乌喙一两，炮裂，去皮脐 当归一两，锉，微炒 赤芍药一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桂心一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以热酒下二十丸。

① 木香一两：此药重出，应删。

② 炮：太平圣惠方此下有“裂”字。

治七疝，脐腹坚硬，时有疼痛，宜服芫花丸方：

芫花一两，醋拌，炒令乾 川乌头一两，炮裂，去皮脐 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 巴豆三七枚，去皮心，研如膏，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆膏，都研令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服食前，以温酒下三丸。

治寒疝诸方

夫寒疝者，由阴气积于内，则卫气不行，卫气不行，则寒气盛也，故令恶寒，不欲饮食，手足厥冷，绕脐痛，白汗出，遇寒即发，故云寒疝也，其脉弦紧者是也。

治寒疝，腰腹痛，胸中冷气上抢，心胁支满不得卧，面目痛，风寒，悸悼多惊，不能食，食已即呕，寒热往来，宜服吴茱萸丸方：

吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 半夏三分，汤洗七遍，去滑 细辛一两 紫菀一两，去苗土 甘草半两，炙微赤，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 旋覆花半两 前胡一两，去芦头 乾姜三分，炮裂，锉 人参三分，去芦头 熟乾地黄一两 赤茯苓一两 当归三分，锉碎，微炒 赤芍药三分 白术一两 桂心一两 诃梨勒一两半，用皮 木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜汤下二十丸。

治寒疝，腹中痛，手足逆冷，身体疼痛，针灸诸药，所不能任者，宜服乌头散方：

川乌头大者十枚，炮裂，去皮脐 桂枝二两

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，次入蜜半合，更煎三两沸，令熟，每于食前，和滓温服之。

治寒疝，亦名阴疝，亦治飞尸，走马散方：

巴豆二枚，去皮膜 杏仁二枚，去皮

右件药，以绵缠^①，轻槌令碎，用热酒一中^②盏，浸良久服之，圣济总录投热汤二合，绞取白汁服之。须臾即差，如未差，即更服。有尸病者，宜蓄此药，用必大效。

治寒疝腹痛，饮食不下，喉中噎塞，宜服此方，立效。

川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜半两，炮裂，锉 桂心半两

右件药，以水三大盏，煮取二钱^③，去滓，内牛蒡子末一两，又煎一盏三分，去滓，分温三服。

治寒疝来去，每发，腹中疝痛方：

吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒 生姜半两，切 豉半两

右件药，以酒一大盏，煎至六分，去滓，分温二服。肘后方：吴茱萸三两，生姜四两，豉二合，酒四升，煮取二升，分为二服。

又方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服二钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。肘后方：肉桂一斤，吴茱萸半升，水五升，煮取一升半，分再服。

治寒疝，小腹及阴中相引痛，白汗出欲死方：

丹参^④两，锉

右捣细罗为散，每服以热酒调下二钱。

肘后方同。

治寒疝心痛诸方

夫寒疝心痛者，由阴气积结所生也。阴气不散，则寒气盛，寒气盛则痛，上下无常，言冷气上冲于心，故令心痛也。

治寒疝心痛闷绝，宜服木香散方：

① 缠：太平圣惠方作“裹”。

② 中：太平圣惠方作“大”。

③ 钱：太平圣惠方作“盏”。

④ 一：太平圣惠方作“半”。

木香一两 高良姜半两，锉 赤芍药半两 赤茯苓半两 芎藭三分 乾姜半两，炮裂，锉 陈橘皮半两，汤浸去白瓤，焙 诃黎勒半两，煨，皮用^① 草豆蔻三分，去皮 枳壳半两^②，麸炒微黄，去瓤 牵牛子三分，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治寒疝心痛，及诸虚冷气满闷，宜服当归散方：

当归一两，锉，微炒 乾姜一两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 赤芍药一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 黄耆一两，锉 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参一两，去芦头 桂心半两 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治寒疝，心痛如刺，绕脐腹中尽痛，白汗出，气欲绝方：

川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗 附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入粳米半合^③，生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治寒疝心痛，四肢逆冷，全^④不欲食，宜服此方：

蓬莪术一两 胡椒半两 附子一两，炮裂，去皮脐 芎藭三分 桂心一两 白术三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

高良姜一两，锉 当归一两，锉，微炒 桂心一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

桂心二两

右捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。卫生易简方同。

治寒疝心腹痛诸方

夫寒疝，心腹痛者，此由腑藏虚弱，风邪客于其间，与真气相击，故痛。其痛随气上下，或上冲于心，或在于腹，皆由寒气所作，所以谓之寒疝心腹痛也。

治寒疝，心腹痛，四肢不和，面色青冷，不欲饮食，气渐羸弱，宜服白术丸方：

白术一两 乾姜半两，炮裂，锉 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 当归半两，锉碎，微炒 芎藭半两 木香半两 山姜子三分 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心一两 附子一两，炮裂，去皮脐 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下三十丸。

治寒疝心腹痛，不下饮食，痛甚引胁肋间，及腹里急者，宜服当归散方：

当归一两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 羊肉半斤，细切 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 白术一两，锉 草茛半两

右件药，除羊肉外，捣筛为散，以水五大盏，合煮取两大盏半，去滓，不计时候，稍热服一小盏。

治寒疝，心腹痛，胸胁支满，不能下食，木香散方：

木香三分 槟榔一两 赤茯苓一两 人参一两，去芦头 当归一两，锉碎，微炒 桂心一两 前胡一两，去芦头 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。圣济总录每服三钱匕，水一盞，煎七分，去滓温服，不拘时。

① 皮用：太平圣惠方作“用皮”。

② 半两：太平圣惠方作“三分”。

③ 合：太平圣惠方作“分”。

④ 全：太平圣惠方无此字。

治寒疝，心腹痛如刺，不下饮食，白汗出，气欲绝，椒附散方：

川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 附子一两，炮裂，去皮脐 槟榔一两 乾姜半两，炮裂，锉 白术一两 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治寒疝，心腹痛，及胁肋里急，不下饮食，宜服高良姜羊肉汤方：

高良姜一两，锉 赤芍药一两，锉 当归一两，锉，微炒 羊肉一斤半，细切 桂心一两

右件药，除羊肉外，捣碎，以水五大盏，都煮，取两盏半，去滓，不计时候，稍热服一小盏。

治寒疝，心腹痛，胸胁支满，饮食不下，宜服芎藭丸方：

芎藭一两 川椒一两半，去目及闭口者，微炒去汗 防葵一两 白薇^①一两 桂心一两 白术一两 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒 乾姜一两，炮裂，锉 川乌头一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服生姜橘皮汤下三十丸，日四五服。

治寒疝，心腹痛，面目青黄，不下饮食，纵食呕逆，肌体羸瘦，宜服吴茱萸丸方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 赤茯苓半两 乾姜半两，炮裂，锉 白术^②一两 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤芍药一两 前胡一两，去芦头 川椒一两，去目及闭口者，微炒汗出 当归一两，锉，微炒 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 附子一两，炮裂，去皮脐 人参一两，去芦头 木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以生姜汤下二十丸，日四五服。

治寒疝，胸胁支满，食饮不下，寒中心腹，痛及吐利，背项强急，不得俯仰，甜瓜子散方：

甜瓜子一两，微炒 桂心一两 白芷一两 白

薇半两 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜半两，炮裂，锉 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 芎藭一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 防葵半两 当归一两，锉碎，微炒 木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以生姜汤下二十丸，日四五服。

治心疝诸方

夫疝者，痛也，由阴气积于内，寒气不散，上冲心，故使心痛，谓之心疝也。其痛也，或如锥刀所刺，或阴阴而痛，或四肢逆冷，或唇口变青，皆其候也。

治心疝，心腹痛，如锥刀所刺，宜服木香散方：

木香一两 羌活一两 槟榔一两 桂心一两 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 蓬莪术一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治心疝，心腹中疴刺疼痛，胁下满胀，宜服赤芍药丸方：

赤芍药一两 桔梗一两，去芦头 细辛一两 桂心一两 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜一两，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 木香一两 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以热酒下三十丸，日四五服。

治三二十年心疝，神验方：

射干半两 吴茱萸二两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如绿豆大，每服以粥饮下五丸，日三^③服，药势欲尽，乃可吃熟食，良。

治心疝，心腹痛，宜服牡丹丸方：

牡丹一两 桂心一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 木香一两 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒 槟榔一两

① 薇：太平圣惠方作“蕤”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如绿豆大，每服以温酒服十丸，日四五服。

治心疝，心腹中疔刺，疼痛不可忍，朱砂丸方：

朱砂半两，细研 桂心半两 附子一两，炮裂，去皮脐 麝香半钱，细研 桃仁半两，汤浸去双仁皮尖，麸炒微黄 巴豆二十一枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，以面糊和丸，如梧桐子大，每服以醋汤下二丸。

治心疝，心腹痛，四肢逆冷，面色青黑，宜服桃仁丸方：

桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 没药 安息香 乳香 麝香细研 木香 桂心 吴茱萸汤浸七遍，焙乾微炒。已上各一分

右件药，捣罗为末，都研令匀，用蒸饼和丸，如小豆大，不计时候，以暖酒嚼下二十丸。

治心疝，心腹中如锥刀所刺疼痛方：

巴豆半两 附子一两，去皮脐，生用 川乌头一两，去皮脐，生用 乾漆三分，捣碎，炒令烟出 桃仁三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 木香半两 槟榔半两 蓬莪术三分

右件药，先以巴豆、附子、乌头等三味，以水煮一日久，取出，各去皮，巴豆去心膜，一处捣如泥，诸药别捣罗为末，相和巴豆等，入醋面糊和丸，如绿豆大，不计时候，以醋汤下五丸。

治心疝，心腹内攻刺疼痛，腹胁虚胀，宿食不消，或时吐逆，少思饮食方：

朱砂一两，细研，水飞过 半夏一两，汤洗七遍，去滑 川乌头半两，去皮脐，生用

右件药，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如小豆大，不计时候，以生姜橘皮汤下五丸。

治寒疝积聚诸方

夫积聚者，由寒气在内所生也。血气虚弱，风邪搏于腑脏，寒多则气涩，气涩则生积聚也。积者，阴气也，五脏所生，始发不离其部，故上下有穷也；聚者，阳气，六腑

所成也，故无根本，上下无所留止。但诸脏腑受邪，初未能为积聚，邪气留滞不去，乃成积聚。其为病也，或左右胁下如覆杯，或脐上下如臂，或胃管间覆大如杯^①，羸瘦少气，或洒淅寒热，四肢不收，饮食不为肌肤，或累累如桃李，或腹满呕泄，遇寒即痛，故曰寒疝积聚也。其脉弦而紧，积聚也；浮而牢者，积聚也；牢强急者生，虚弱急者死。

治寒疝积聚动摇，大者如鳖，小者如杯，乍来乍去，在于胃管，大肠不通，风寒则肠^②鸣，心下寒气上抢，胸胁支满，宜服芫花丸方：

芫花二两，醋拌，炒令乾 椒目一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 川大黄一两，锉碎，微炒 细辛一两 桔梗半两，去芦头 川乌头一两，炮裂，去皮脐 赤芍药一两 赤茯苓一两 桂心一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下七丸，日三服，当下如泥，其病即愈。

治心腹牢强寒疝，邪气往来，坚固积聚，苦寒烦闷，不得眠卧，夜苦汗出，大便坚，小便不利，食不生肌，宜服桔梗丸方：

桔梗一两，去芦头 甜葶苈一两，微炒令香 藜芦一两，去芦头，微炙 桂心一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 附子一两，炮裂，去皮脐 杏仁五十枚，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 当归一两，锉，微炒 鳖甲一两，涂醋炙微黄，去裙襕 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下十五丸。

治寒疝积聚，绕脐切痛，食饮不下，川乌头丸方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 甘草半两，炙微赤，锉 京三棱一两，煨，锉 细辛半两 桂心一两 藁本半两 木香一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，

① 覆大如杯：太平圣惠方作“大如覆杯”。

② 肠：太平圣惠方作“腹”。

丸如梧桐子大，每服以生姜汤下二十丸，日三四服。

治寒疝冷气，心腹积聚，绕脐切痛，食饮不下，宜服附子丸方^①：

雄黄一分 白矾一分，烧为灰 硃砂一分 膩粉一钱 巴豆二七枚，去心皮，研，纸裹压去油 麝香一分
右件药，都研为末，以桃胶和丸，如绿豆大，每服以温酒下五丸，日三四服。

和剂局方

夺命丹：治远年日近，小肠疝气，偏坠搐疼，脐下撮痛，以致闷乱，及外肾肿硬，日渐滋长，阴间湿痒，抓成疮。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方疮癖。

吴茱萸去枝梗，一斤，四两用酒浸，四两用醋浸，四两用汤浸，四两用童子小便浸，各浸一宿同焙^②。泽泻去灰土，二两

右为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心食前，盐汤或酒下。玉机微义同。是斋方又云：冯仲柔云，顷年某仓使家传，因令局中合卖，绍熙壬子冬，余亲曾得效，时苦奔豚寒气，攻冲小腹引痛，四日只一服，脏腑微动，痛苦失去，遂安。一方名星斗丸，汤浸者，用盐水浸泽泻，用四两，切作粗片，酒浸一宿。清家方同。施圆端效方治膀胱小肠疝气，硬痛不可忍。陈君瑞方。泽泻一两 吴茱萸一斤，酒浸四两，水浸四两，醋浸四两，童子小便浸四两，日晒乾。右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒送下，空心服，痛发时一并三服。

茱萸内消丸：治肾经虚弱，膀胱为邪为气所搏，结成寒疝，阴囊偏大，上攻脐腹疝痛，肤囊肿胀，永类铃方此下有小肠气刺奔豚瘕癖八字。或生疮疡，时出黄水，腰腿沉重，足胫肿满，行步艰辛，服之内消，不动脏腑。一方此下云：方无枳实、陈皮、桃仁、玄胡索、川楝子、木香。

白蒺藜炒去刺 得效方无 川乌炮，去皮尖 得效方一两 山茱萸捣，去核，取肉微炒 食茱萸得效方一两 肉桂去粗皮 三因方桂心，得效方桂心一两 吴茱萸汤洗七次，焙乾炒 得效方一两 茴香舶上者，淘净，炒 得效方一两 桔梗水浸一伏时，漉出，慢火炒令乾，各二两 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方水浸一时，炒乾 大腹皮酒浸过，焙

海藻洗净，焙 五味子净拣 玄胡索各二两半 川楝子锉，炒，三两 木香一两半 桃仁去皮尖及双仁者，麸炒 陈橘皮去白 得效方无 枳实去穰，麸炒。各一两 经验方二两半，得效方无

右为末，酒糊丸，如梧桐子大，温酒下三十丸，食前服。铃方又云：一本有马薤花、山药得效方又云：木香流气饮兼服效。

三白散：治膀胱蕴热，风湿相乘，阴囊肿胀，大小便不利。

白牵牛二两 朱氏集验方略炒 木通去节 陈皮去白 桑白皮微炒 白术各半两

右为细末，每服二钱，姜汤调下，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。空心服，玉机微义同。未觉再进。卫生宝鉴同。常服导利留滞，不损藏气。集验方云：此药不损脏气，只导利留滞，疝方大率多用热药，此方唯壅热证宜服之。三因方、得效方同。

葫芦巴丸：治大人小儿，小肠气、蟠肠气、奔豚气、疝气、偏坠阴肿，小腹有形如卵，上下来去，痛不可忍，或绞结绕脐攻刺，呕恶闷乱，并皆治之。

葫芦巴炒，一斤 茴香淘净，炒，十二两 玉机微义炒，二十两 吴茱萸汤洗七次，炒，十两 大巴戟去心，炒 川乌炮，去皮腹^③。各六两 川楝子炒，一斤二两 南北经验方、袖珍方一斤一两

右为^④末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸，微义每服十五至二十九。空心温酒下，

① 附子丸方：太平圣惠方所载方名治证相同，但药物组成及用法为：“附子一两，炮裂，去皮脐 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒 细辛一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 藁本一两 槟榔一两 右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以暖酒下二十丸，日三四服。”而此处所列药味及用法系太平圣惠方“治蛇瘕诸方”误入。

② 焙：太平惠民和剂局方此下有“干”字。

③ 腹：太平惠民和剂局方作“脐”。

④ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

卫生宝鉴同。小儿茴香汤下五丸。得效方同，又方加牵牛，医方大成、集成、永类铃方同。直指方治肾经虚冷，膀胱气痛，或阴肿偏坠，或小腹有物如卵，上下走痛。葫芦巴炒 川楝子蒸，

去皮核，焙。各四两 川乌炮，去皮脐 大巴戟去心。各一两半 茴香炒，三两 吴茱萸半酒半醋，浸一宿，焙乾，二两半 牵牛炒取末，二两 右为末，酒面稀糊丸，桐子大，每二十丸，空心温酒送下。

三 因 方

诸 疝 证 治

疝之为病，随脏气虚实，感伤外邪，寒泣 风散，暑郁 湿著，绞刺击搏，无有定处，仓卒之际，痛不堪忍。世人称为横弦、竖弦、膀胱小肠气、贼风入腹等，名义不同，证状则一。寒则温之，风则散之，暑则利之，湿则燥之，各有成法。

大乌头桂枝汤：严氏济生方名桂枝乌头汤，得效方名乌头桂枝汤。治风寒疝，腹中痛，医方大成刺痛。逆冷，手足不仁，身体疼痛，灸刺诸药不能疗，及贼风入腹，攻刺五脏，拘急不得转侧，发作叫呼阴缩悉主之。

大乌头五枚，实者，去皮尖，蜜一大盏，煎减半，①出汤，切洗 得效方一枚实者 桂心得效方肉桂，去粗皮 芍药各三钱三字 大成、玉机微义各三钱 甘草一分，炙 微义一钱

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜五片，大枣三箇，入煎乌头蜜半合，大成半呷，永类铃方半匙。同煎至七分盏，去滓，食前服。一法用附子一箇，不使乌头，为蜜附汤。医方集成、南北经验方、袖珍方、铃方与大成同。微义右咬咀，每四钱，入姜枣煎 济生方：大乌头二两半，去皮尖 桂心不见火 白芍药各三两 甘草炙，二两 右咬咀，每服四大钱，水二盏，生姜七片，枣一枚，入蜜半匙，煎至七分，去滓，食前温服。

仓卒散：治寒疝入腹，心腹卒痛，及小肠膀胱气绞刺，脾肾气攻，挛急，极痛不可忍，屈伸不能，腹中冷重如石，白汗出。

山栀子四十九箇，烧半过 得效方四两九箇 附子二枚 炮 得效方一枚 炮

右为末，得效方锉散。每服二钱，水一盏，

酒半盏，煎至七分，入盐一捻，温服即愈。

得效方又云：暑证，香薷散加藜麦、木通，每服四钱，食盐少许，煎服。

葱白散：治一切冷气不和，及本脏膀胱气，攻刺疼痛，及治妇人产前、产后腹痛，胎不安，或血刺者。兼能治血藏宿冷，百骨节倦疼，腹②瘦怯弱，伤劳带癖，久服尽除，但妇人一切疾病，最宜服之。

川芎 当归 枳壳麸炒，去穢 厚朴姜制，炒 官桂去皮 青皮永类铃方净 乾姜炮 茴香炒 川楝炒 铃方肉 神曲炒 麦蘖炒 三棱炮 蓬术醋浸一宿，焙 人参 茯苓 芍药 木香炮 乾地黄各一两

右为末，医方大成、集成、袖珍方、铃方、玉机微义咬咀。每服三钱，水一盏，葱白二寸，煎七分，入盐少许，热服，大便秘涩，加大黄煎，大便秘③利，加河子煎，食前服。

失笑散：治小肠气痛，及妇人血痛，心腹绞痛欲死，十余日，百药不验。

五灵脂 蒲黄炒，等分 得效方隔纸微炒，直指方加延胡索

右末，每服二钱，先用酹醋一合，卫生易简方一盏。熬药成膏，水一盏，煎至七分，热呷服。永类铃方、玉机微义同。得效方：右锉散，每服二钱，酒半盏，水半盏，煎至七分，食前服。血痛临熟入真米醋少许，直指方同。未效，加玄胡索各等分。

神应散：治诸疝，心腹绞痛不可忍。

① 一：三因极一病证方论作“漉”。

② 腹：三因极一病证方论作“肌”。

③ 秘：三因极一病证方论作“自”。

急救仙方小肠气痛。

玄胡索 胡椒等分

右为末，仙方粗末。每服二大钱，酒半盏，水半盏，煎七分，食前温服。卫生易简方同，潘家方每服二大钱，百沸汤调，乘热顿服。

牡丹丸：治寒疝，心腹刺痛，休作无时，及治妇人月病，血刺疼痛。直指方治风寒疝痛，及诸血滞作痛。

川乌头炮令焦黑，去皮尖 直指方一只 牡丹皮四两 桂心五两 直指方官桂 桃仁炒，去皮尖，五两，别研右末，炼蜜丸，梧子大，每服五十丸，温酒下，妇人直指方作血痛。醋汤下。

小茴香丸：治小肠气，腹痛。

茴香 胡椒等分

右为末，酒糊丸，如梧子大，每服五十丸，空心温酒下。

苦练丸：治肝肾气虚，风冷相搏，心腹绞痛，攻刺腰背，不能禁受，下注阴器，肿痒疼痛，久服养肾活血，驻颜轻身耐老，

进美饮食。

川练一十一箇，锉碎，分三去一，用巴豆十粒，去皮，同炒焦黑色，去巴豆不用，又用斑猫七箇，同炒焦，去斑猫，又用海金沙七钱重，同炒，去海金沙不用 茴香炒 破故纸炒 葫芦巴炒 木香炮。各一两 乌药二两

右为末，酒糊丸，如梧子大，每服三五丸，汤酒任下。

补肾汤：治寒疝入腹，上实下虚，小腹疝痛，时复泄泻，胸膈痞满，不进饮食，常服温脾补肾。

人参 茯苓 白术 黄耆 附子炮，去皮脐。各一两 沉香四钱 木瓜一两半 羌活半两 甘草炙 芎藭各一分 玉机微义已上二味各二钱 紫苏三分 微义三钱

右为锉散，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一枚，煎七分，去滓，食前服。呕加半夏半两，添水作盏半，姜七片煎。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同，微义右咬咀，每三四钱，入姜枣煎。

琐 碎 录

小肠气方：

脬转小便不得，用曾经煨金银甘锅子，捶碎，碾了，研令极细，每服二钱，热酒调下。是斋医方同。

又是斋医方至危殆者，灌下药即愈。海水团，用炭

火烧存性，灰酒调下，乌贼肠亦可。

疝气，以吴茱萸为末，每用一钱匕，醪醋调，纸花子摊贴脐下，三日一换。

治小肠气、膀胱气，以手痛磨两胁心，令热彻自差。

是 斋 医 方

小 肠 疝 气

治疝气潘家方此下有阴囊二字。肿硬方：徐都承叔至传云，是钱参政方。

防风去芦 牡丹去心

右等分，为细末，食前酒服方寸匕，日三。见千金癰病门，亦见圣惠方治癰卵偏坠。又一方，加黄柏、桂心二味，等分，治气上下肿胀。

治小肠气。蔡邦度传。

香附子擦去毛

右为细末，浓煎海藻，酒或汤调下，若以海藻为细末，以热酒同调，尤妙，甚者灌之。急救仙方小肠膀胱肿硬，卫生易简方治疝气，亦治膀胱肿硬。香附子末，易简方每服三钱。海藻煎汤调下。

治疝气，小肠偏坠等疾，已验神效，先服五苓散，用酒半盏，灯心枣煎下，青木香

丸二十丸，次服煨姜、盐潘家方煨姜盐酒煎五积散，候平复，再服沉香草澄茄散。太学朱端尝病疝气，亲服神效，后传之数人，无不验者。四药皆太医局方。潘家方云：太医局方内沉香草澄茄散，或以酒糊为丸，盐酒吞下。

三茱丸：治小肠气，外肾肿疼。唐仲举苦肾痛，服此药得效，病自泄气中出。

山茱萸得效方去核 吴茱萸得效方去梗 石茱萸各二两 得效方去梗，经验方各一两 川练子一两，用斑猫十四箇，去翅嘴，同炒赤色，去斑猫 破故纸一两七钱，炒香熟 青皮三两 得效方去白 青盐三两 黑牵牛一两，炒熟 茴香三两，微炒

右为细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服三五十丸，先吃炒桃仁十五箇，以温酒或盐汤下药，空心食前，炒茴香酒下亦得。

治小肠气，得效方疝气。夺命散：前峡州教授，王执中既效方。

玄胡索不以多少，盐炒过，乾蝎半之，二味为细末，每服半钱或一钱，温酒调下。此疾北人多患，京师有卖此药者，其门如市。若心痛，醋汤调下。经验良方同。 朱氏集验方玄胡索散：治小肠气痛，绝妙。玄胡索盐炒 乾蝎 右等分，细末，温酒下。朱仁卿方。

一捻金散：治奔豚小肠诸气，痛不可忍。赵彭老知军方，詹武子传。

玄胡索 川楝子炒 舶上茴香炒 全蝎炒。各一两 附子半两，去皮脐，生用

右为细末，每服二钱，痛作时，用热酒调下，甚者不过再服，神效。朱氏集验方同。

治阴肾肿大，得效方名荆芥散，治风疝阴肾肿大。 凌医云：胡伟节传，曾以治人有效。荆芥穗不以多少，新瓦上炒乾，为细末，每服二钱，热酒调下，即散。经验良方此下云：荆芥治风，疝有七种，皆属风，故效。

治寒湿气，小腹疼，外肾偏大，肿痛，军头司何押番传与陈端，遇发时，只一两服立定，何云等子辈，常服此药，故无下部之疾。

茴香 柿查子本草名糖球

右二味，等分，为细末，每服一钱或

二钱，盐酒调，空心热服。本草云：糖球子，唯滁州者入药。

淋瀝药方：

蛇床子 川椒 木通 石茱萸 藁本 陈橘皮各一两

右为粗末，每用连根葱白七枚，水三碗，药两匙，煎五七沸，先嘘候通手淋洗。

七疝汤：治男子七种疝气，攻疝小肠，急痛牵搐不可忍。

川乌头一箇，重三钱者，炮，去皮尖 乾全蝎十四箇，去毒 潘家方去毒，炒 盐三钱，炒

右件咬咀，水一碗，煎至七分盏，去滓，放温，只作一服，空心食前。

三茱丸：下五方，汉阳洪签判名价，传复州史君，亲服得效。

山茱萸 石茱萸炒 吴茱萸炒 金铃子去核，炒 青皮去白，炒 舶上茴香炒 马蔺花炒 小儿胎发煨存性

右各一两，为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，用盐酒下。

木香散：

木香 青皮去白 玄胡索 土茴香炒 马扑儿，新瓦上焙乾

右等分，为细末，每服抄二钱，空心温酒调服，忌滞气食物，如豆腐、鸡、鸭子、湿面、盖菜等，病愈，任意食，无害。

又方：

桃仁三十粒，炒，细嚼，热酒吞下，茴香丸食前。

又方：

肥皂子独肾者四十九箇

右烧过存性，为细末，再研如粉，用陈米饭烂研如膏子，丸如梧桐子大，每服四十丸，茴香煎汤下。六兄方：治疝气，细末，热酒调下。

又方：

茱萸拣，四两 桃仁一百二十粒

右二味，同炒香熟，去茱萸不用，止将桃仁去皮尖，葱白十寸，细锉，沙盆内烂研，

银铤内炒香熟，用酒二盏，浸作一服，热吃，有汗便解。

去铃丸：得效方治疝气。一名资政丸，王吉老传。

北茴香一斤，以老生姜二斤，取自然汁，浸茴香一夜，约姜汁尽入茴香内，以好青盐二两，同炒赤，取出焙燥，碾罗为末，无灰酒煮糊为丸，如梧桐子大，每日空心食前，服三十丸或五十丸，温酒米饮任下。此药专实脾胃，以其有青盐，引入下部，遂大治小肠疝气，服之累有效，寻常治疝气，多是疏导，久而未有不为害者，此药用姜汁，专一发散，而无疏导之害，经验良方同。此所以为妙也。潘家方同。

三增茴香丸：治肾与膀胱俱虚，为邪气搏结，遂成寒疝，伏留不散，脐腹撮痛，阴核偏大，肤囊拥肿，重坠滋长，有妨行步，搔痒不止，时行黄水，浸成疮疡，或长性得效方作怪。肉，累治不痊，致令肾经闭结，阴阳不通，外肾肿胀，冷硬如石，渐渐丑大，皆由顿服热药内攻，或因兜取，以至如此，此药温导阳气，渐退寒邪，补虚消疝，暖养肾经，能使复元，应小肠寒疝之疾，久新病不过三料，必有神功，唐仲举传。

第一料：

茴香舶上者 用海盐半两，同炒焦黄，和盐秤 川楝子炮，去核 沙参洗，锉 木香洗。各一两

右为细末，以水煮米粉稠糊，为丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒或盐汤下，空心食前，日进三服，小病此一料可安，才尽便可服第二料。

第二料加下项药：

草茺一两 槟榔半两

右入前件药，共六味，重五两半，细末，依前法糊丸，汤使丸数服之，若病大未愈，便服第三料。得效方同。

第三料又加下项药：

白茯苓四两，紧小实者，去黑皮 黑附子半两，炮，去皮脐秤，或加作一两

右通前件药，共八味，重十两，并依前法糊丸，汤使丸数，服之加至三十丸，新久大病，不过此三料可愈，小肠气发，频及三十年者，寒疝渐至栲栳大者，皆可消散，神效。得效方同。

透经散：治下部诸疾，夏官医二方。

川练子二两，锉，炒入巴豆二十粒、吴茱萸一两，同炒焦赤色，去巴豆、茱萸 茴香半两，微炒 沉香半两 胡椒半两 全蝎半两，微炒 缩砂二两，连皮炒燥，去皮用 木香一两，不见火 玄胡索二两，新瓦上炒

右为细末，每服二钱，食前，酒调服。

消坚丸：

牡丹皮得效方去骨 桂心各二两 川乌炮，去皮尖 桃仁各一两，麸炒黄，去皮尖，别研

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下。

川练子丸：得效方治疝气。凡一切下部之疾，悉皆治之，肿痛缩小，虽多年服此，永去根本。

川练子一斤，净肉四两，用麸一合，斑猫四十九箇，同炒麸黄色为度，去麸斑猫不用；四两用麸一合，巴豆四十九粒，同炒麸黄色为度，去麸巴豆不用；四两用麸一合，巴戟一两，同炒麸黄色为度，去麸巴戟不用；四两用盐一两，茴香一两，同炒黄色为度，去盐茴香不用 木香一两 得效方不见火 破故纸一两，炒香为度

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，盐汤下，甚者日进三两服，空心食前服。

居家必用

茺萸内消丸：治一切小肠疝气。

山茺萸 食茺萸 吴茺萸 茴香炒 川楝子去核 青皮去穰 马蔺花各一两 黑牵牛头末七两

右为细末，酒糊为丸，如桐子大，每服三五十丸，盐汤送下，久年不差者，五七服可除根，予亲服之有效。

直指方

肾气证治

养正丹^①：方见痢冷门。治奔豚气痛，呕吐身冷，调气散下。

沉附汤：治肾虚无阳，小肠气痛，头额小腹外肾时冷，兼治湿证。

附子生，一钱 沉香 辣桂 萆澄茄 甘草炙。各半钱 香附一钱

右锉，为一服，姜七片，空心煎服。

桂姜汤：治无阳脐冷疝气，兼治湿证。

吴茱萸半两，半酒醋浸一宿，焙乾 川白姜生 辣桂各半两 良姜 萆澄茄 茴香炒 缩砂仁 益智仁 木香 茯苓 甘草炙。各三钱

右锉，每服三钱，水煎，调苏合香丸，食前服。

姜桂丸：治肾冷寒疝。

良姜碎片，半两 巴豆肉二十一粒，截断，同炒焦，去巴豆 桂心半两

右并末，醋面糊丸，桐子大，每服三十丸，温酒食前服。

茴香雀酒：治肾冷疝气，偏坠急痛。

舶上茴香三钱 胡椒一钱 缩砂仁 辣桂各二钱

右粗末，以生雀燎毛，去肠，拭净，不洗，用三箇，入药于其腹中，麻绳系定，湿纸数重，裹煨香熟，空心嚼食，温酒送下。

川椒散：治疝气，外肾肿痛。

正川椒去目并合口者，微炒出汗 官桂各半两 川芎 当归 青皮 陈皮制 枳壳 槟榔 赤茯苓 青木香 南木香 萆澄茄 白豆蔻仁 甘草炙。各一分

右粗末，每三钱，姜枣煎，食前服。

梔子散：治肾气虚中有热，小腹外肾肛门俱热，大小便不通。

梔子仁制 枳壳各半两 北梗 北前胡 青木香 赤茯苓 车前子 甘草各一分

右锉，每三钱，新水煎服，壮热加柴胡，大便秘加大黄。

甘豆汤：治肾气虚 中有热，大小便不通。

黑豆三合 甘草二钱，性 姜七片

右作一剂，新水煎，取清汁服。

海浮石散：治肾气热证，小便秘涩黄色。

海浮石

右细末，每二钱，煎麦门冬、赤茯苓汤，调下。

金莲散：治膀胱气痛。

巴豆三十粒，去壳截断 川楝子二十四箇，汤浸去皮，薄切片

右件，用麸二合，同炒令黄赤，去麸与巴豆，只将川楝为末，每二钱，温酒调，空心服。

五苓散^② 方见水肿门。用生车前子、竹园尿、赤茯苓、麦门冬去心、灯心、乌梅煎汤调下，治肾气小便不通，兼致水结不散，暑证通用。

柴胡桂枝汤：治肾气冷热不调证。

柴胡一两三钱 人参 桂枝 白芍药 生姜各半两 半夏制，四钱 黄芩 甘草炙。各三钱

右锉散，每服四钱，枣一枚，水大盏，煎七分，温服。

解毒雄黄丸^③ 方见积热门。温白丸^④ 见水肿门。以枳壳散^⑤ 送下。方见脚气门。治肾气大便不通，酌量轻重用。

二物汤：治奔豚疝气，攻刺走痛。

辣桂一两半 牵牛炒，一两

右粗末，每服二钱，姜枣煎，温服。

① 养正丹：痢冷门缺，方见本书卷一百零九引仁斋直指附遗方论注。

② 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三引直指方。

③ 解毒雄黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

④ 温白丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。

⑤ 枳壳散：方见本书卷九十七脚气门二。

青木香丸^①：治膀胱疝气，每五十丸，以醇酒入葱白，煎五苓散^②送下。方并见水肿门。

又方：青木香丸二百粒，斑猫七箇，去头足翅，为末，同于文武火上，慢慢炒令丸子微香，以瓷碟盖铤上，顿在冷处，少顷，去斑猫末，取丸子，每服五十丸，茴香酒下。

金铃散：治膀胱小肠气，外肾肿痛。

大川楝子三十箇，汤浸去薄皮，每箇作六七片，巴豆三十粒，去皮膜，每粒作两三段，夹炒，候巴色焦，去巴

右以舶上茴香与川楝等秤，并木香一分，为末，每二钱，水酒各半盏，连根葱白二寸，煎取汁，食前调下。

煨枣方：治小肠气痛不可忍。

斑猫一箇，去头足翅，入大枣中，线系湿纸包，置慢火中，煨令香熟，去猫，空腹食枣，以桂心、革澄茄煎汤送下。

蝎麝散：治膀胱小肠气痛。

全蝎紧实而全者，不拘多少，焙乾为末，每迎病发时，用蝎末一钱，入麝半字，分作二服，温酒调下，人行十里，又进后服，神效。

盐煎散：治小肠气吊，腹中成阵刺痛，兼治风证。

益智仁 白芷 白乾姜炮 茴香炒 甘草炙 天台乌药去心 香附净。各一两 槟榔 麻黄去节 川芎 枳壳制。各半两 青皮一两半

右末，每服二钱，盐少许，水煎食前服。

全蝎延胡散：治小肠气痛最良。

延胡索用盐炒，一两 全蝎日乾，生用，一分

右细末，每服一钱，食前温酒调下。亦治心痛，不饥饱，醋汤调下。

葫芦巴散：治小肠气攻刺。

葫芦巴炒，一两

右末，每服二钱，茴香炒紫，用热酒沃盖定，取酒调下。

葱白散：治肾气刺痛，七气通用。

当归 川芎 枳壳制 官桂 青皮 川白姜生 茴香炒 川楝肉 陈皮 紫苏 三棱煨 蓬术醋浸一宿，焙 白芍药 茯苓 木香

各一两 人参 沉香 甘草炙。各半两

右粗末，每服三钱，葱白二寸，盐少许，煎服，大便秘加大黄。

寸金丸：治奔豚诸疝作痛。

当归 延胡索 舶上茴香炒 葫芦巴炒。

各一两 桃仁浸，去皮，焙 桑螵蛸酒蒸，焙 川五灵脂别研 白芍药 川练肉 各半两 革澄茄 木香 二钱半 全蝎十箇，焙

右末，米醋打面糊丸，桐子大，每服五十丸，少盐入酒送下，有热小便秘，车前子、赤茯苓煎汤下。

生料调气散^③：治寒疝作痛。方见诸气门。每服二钱，入生姜紫苏少盐煎服，若是药末，用茴香盐酒调下。

秘传茱萸内消丸：治肾虚为邪所袭，留伏作痛，阴癰偏大，或生疮，出黄水。

吴茱萸半酒半醋浸一宿，焙乾 山茱萸蒸，去核 马蔺花醋浸，焙 川楝子蒸，去皮核 官桂 黑牵牛炒，取末 舶上茴香用盐炒 延胡索略炒 橘红青皮去白 海藻浸，洗去咸，焙。各一两 桃仁浸，去皮，炒 白蒺藜炒，并去刺 木香 各半两

右细末，酒面稀糊丸，桐子大，每服四十丸，食前，温酒盐汤任下。

蝎痛丸：治小肠膀胱气痛。

延胡索略炒，一两 川楝蒸，去皮核 舶上茴香炒。各半两 牵牛炒，取末 当归 良姜 青皮去白 木香 天台乌药各一分 全蝎七箇，焙

右末，生姜自然汁浸糕为糊丸，桐子大，每服三十丸，烧绵灰存性，调酒送下。

腰子散：治肾气作痛。

黑牵牛炒熟 白牵牛炒熟。等分

右为末，每服挑三钱匕，猪腰一副，薄切开缝，入川椒五十粒，茴香一百粒，以牵牛末，遍掺入肾中，线系，湿纸数重裹，煨香熟，出火气，灯后空腹嚼吃，好酒送下，少顷就枕，天明取下恶物即愈。

① 青木香丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。

② 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三引直指方。

③ 调气散：方见本书卷八十七诸气门二勾气散。

茯苓桂甘汤：治脐下悸动，欲作奔豚。

茯苓二两 甘草炙，半两 桂枝一两

右锉细，每服四钱，枣一箇，用甘泉水一盞半，煎一盞，温服。

敌金丸：治疝气，外肾肿胀极大，或生疮，出黄水，其痛绕腹，寒热往来。

京三棱 蓬莪术 木猪苓 白附子 萝卜子 赤芍药 黑牵牛 川楝肉 山茵陈 青木香 陈橘皮 五灵脂 姜黄 茴香 各一两
南木香 半两 丁香 一分 泽泻 一两半。已上并生用 海藻酒浸一宿，焙乾 海浮石米醋浸，火煨红淬醋，又煨淬，如此七次，黑为度 川山甲热火灰煨焦。各一两 青皮去白，二两，一两生用，一两截碎，以斑猫五十箇，去头足翅，同炒黄色，去斑猫不用 香附片，净二两，一两生用，一两以巴豆五十粒，去壳同炒色焦，去巴豆不用

右件，截碎，夹和微炒，并为末，酒面稀糊丸，桐子大，每服三十丸，温酒送下，此药能泄，斟酌用之。

川练散①：治膀胱小肠气木肾，诸疝通用。方见后。

金山老艾瓜丸：治肾气攻刺，及脚气痠疼，通用皆得效。

葫芦巴慢火炒 牛膝酒浸，焙 舶上茴香酒浸，炒 肉苁蓉酒浸，焙 川续断拣净，生用 厚杜仲去粗皮，姜制，炒令丝断 天麻各二两 当归酒浸，焙 没药别研。各一两

右为末，以艾去枝梗二两，大木瓜二枚，切盖去穰，入艾塞满，盖定，竹针插，麻线系，蒸烂研细，和药为丸，桐子大，每服七十丸，

温酒盐汤恁下。

肾气方大七气汤，加炒牵牛煎服。

又方：生姜母，多开小孔，纳以川椒，湿纸煨透，老酒嚼下。

木肾证治

川练散：治外肾胀大，麻木痛硬，及奔豚疝气，偏坠诸证。

川练子不蛀者，四十九箇，先切七箇，取肉，以茴香二钱半，慢火同炒，并留茴香；又切七箇，以破故纸二钱半，同炒，并留故纸；又切七箇，以黑牵牛二钱半，同炒，并留牵牛；又切七箇，以盐一钱，同炒，并留盐；又切七箇，以斑猫十四箇，去翅同炒，去斑猫不用；又切七箇，以巴豆肉十四箇，作两断同炒，去巴豆不用；又切七箇，以萝卜子二钱半，同炒，去萝卜子不用，外更别入 茴香 炒 青木香 各半两 辣桂 南木香 各二钱半

右并为末，酒调稀面糊丸，梧子大，每服三十丸，食前，盐酒下。积日计功，打坠瘀血证，本方加延胡索半两，略炒入药，以没药研为末，调酒下。

金铃散、煨枣方②：治膀胱小肠气痛，外肾胀大，通治木肾。方见前。

四神丸：治肾冷疝气胀痛。

吴茱萸拣净一两，一半用老酒浸一宿，一半用米醋浸一宿，各焙乾 大香附片，净一两 草澄茄 青木香 各半两

右为末，米糊丸，桐子大，每服七十丸，食前，盐汤下，或乳香葱白煎汤下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

朱氏集验方

诸疝

复元丸：治钓肠病。

川练子二十五个，锉肉作五分，一分茴香炒，一钱；一分陈皮炒，二钱；一分黑牵牛炒，二钱；一分神曲炒，二钱；一分巴豆五粒炒，除去巴豆，破故纸二钱，代用

右为细末，煮少面糊为丸，取江水、井

水、塘水、田水、圳水，合煮汤，吞下，空心服。

木香饮：治小肠气痛。黄槐乡方。诗诀曰：小肠气痛腰先曲，无泪叫啼空眼哭，口乾脚冷上唇乾，额上汗珠湿漉漉。

① 川练散：方见后节木肾证治。

② 金铃散、煨枣方：方并见前肾气证治节中。

川练子十个，巴豆七粒，炒令上黄色，去巴入茴香半两
玄胡索半两 南木香二钱 史君子

右为末，米饮调下，大人小儿皆用。

各半散：治小肠气撮痛。

室女发烧灰 茴香

右等分，细末，无灰酒调，热服，不拘时候。出海上方。

吴茱萸丸：治膀胱气痛。

吴茱萸不拘多少，作四分，一分酒浸，一分童子小便浸，一分醋浸，一分水浸，合蒸焙乾

右为末，水煮面糊丸，空心酒下。泽江石信甫方，甚验。

金铃子丸：治膀胱小肠疝气，脐腹苦痛。

茴香 川练子半两，每个作四片，用巴豆四十九粒，炒焦为度，不用巴豆 破故纸 葫芦巴炒。各二两

右细末，酒糊丸，每服三十丸，细嚼，胡桃仁三个，热葱酒送下，常服盐酒吞下亦可。

金铃子散：治膀胱疝气，小肠偏坠，小腹撮痛，发则欲死，诸①□所不治，妙方。赵府雷制属凝冲方。

川练子一两，净 斑猫十四个，去头翅足 巴豆十四个，去壳并心，擘开，作两片

右二味，同川练肉，于银石瓦器内，慢火炒令川练肉带②□黄焦色，取去斑猫、巴豆二药不用，只将川练子肉，别安之一处，外用茴香三钱重，和前川练子肉，用盐合炒令香，并前川练子碾为细末，每服二钱匕③，空心温酒调下，若脏腑微痢痛，即愈，病久而甚病者，不过三服，病退即止，不可过剂，服后仍用安肾丸、沉香萆澄茄散吞服，以补其虚，则其疾永不作矣。

治膀胱气痛。本事方。歙县尉宋荀甫，膀胱气作痛不可忍，医者以刚剂与之，痛与甚，溲溺不通三日，许学士诊其脉曰：投热药太

过，适有五苓散一两，分作三，易其名，用连须葱一茎，茴香及盐少许，水一盏半，煎七分，连服之，中夜下小便如黑豆汁一二升，脐下宽得睡，明日脉已平，续用硃砂丸，数④□□。此疾往来，皆因肾虚。圣惠云：肾气虚，风冷所侵，流入于肾，不能宣散而然也。卵胀肠癰难治，独水癰、气癰，治之易愈。又有寒疝之气，注入癰中，名曰狐疝，亦属癰病。严氏云：四癰治法，橘核丸主之，漫录于后。

橘核丸：治四种癰病，卵核肿胀，偏有大小，或肾硬如石，或引脐腹绞痛，甚则肤囊肿胀，或成疮毒，轻则时出黄水，甚则成痈溃烂。

橘核炒 海藻洗 昆布洗 海带洗 川练子取肉，炒 桃仁面炒。各一两 厚朴去皮，姜汁制，炒 木通 枳实麸炒 玄胡索炒，去皮 桂心不见火 木香不见火。各半两。

右为末，酒糊为丸，梧子大，每服七十丸，得效方六十丸。空心盐酒盐汤任下。虚寒甚者，加炮川乌一两；坚胀得效方肾肿久不消者，加硃砂二钱，醋煮旋入。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。得效方此下云：有热气滞者，加黑牵牛、大黄各半两

茴香酒：治膀胱偏坠，久不愈者。

灯笼草根浑酒，却将茴香炒碾，用此酒调下。

茴香饮：治膀胱偏坠疝气。

八角茴香 白牵牛炒

右二味，各等分，为细末，空心，酒调下。

① 诸：此下脱字，普济方卷二百四十七癰疝门引朱氏集验方作“药”。

② 带：此下脱字，朱氏集验方作“微”。

③ 二钱匕：普济方卷二百四十七癰疝门引朱氏集验方作“三钱”。

④ 数：此下脱字，普济本事方作“日差”。

严氏济生方

聚香饮子：治七情所伤，遂成七疝，心腹胀痛，痛引腰胁连背，不可俯仰。

檀香 木香 乳香 沉香 丁香 并不见火
藿香叶 各一两 得效方去土，渍察方并不见火 玄胡索
炒，去皮 片子姜黄洗 川乌炮，去皮尖 桔梗去
芦，性，炒 桂心不见火 甘草炙。各半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜七片，枣一枚，煎至七分，去滓，温服，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。不拘时候。

益智仁汤：治疝痛，连小腹挛搐，叫呼不已，诊其脉沉紧，是肾经有积冷所致。

益智仁 乾姜炮 甘草炙 茴香炒。各三钱
乌头炮，去皮 生姜各半两 青皮去白，二钱

右咬咀，每服四钱，水二盞，医方大成一盞。入盐少许，煎至七分，去滓，空心食前温服。大成热服，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

玄附汤：治七疝，心腹冷痛，肠鸣气走，身寒自汗，大腑^①。得效方大腑滑泄。

玄胡索炒，去皮 附子炮，去皮脐。各一两 卫生易

简方各一钱半 木香 不见火，半两 易简方一钱

右咬咀，每服四钱，水一盞半，得效方一盞。生姜七片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、易简方与得效方同。

金铃子散：治七疝，寒注下焦，少腹引外肾疼痛，大便多闭。

川练子 去皮核，取肉一两，用巴豆七枚，去壳同炒令黄色，去巴豆

右为细末，每服二钱，医方大成三钱。热盐酒调服，医方集成、永类铃方同。空心食前。

狼毒丸：治七疝久而不愈，发作无时，脐腹坚硬疼痛。医方大成刺痛不已。

狼毒性，炒，一两 芫花醋炒 川乌炮，去皮尖。各一两 椒红炒 乾姜炮 乾漆炒烟尽 三棱 鳖甲醋煮 没药各半两 全蝎去毒，九枚

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服四十丸，空心姜汤温酒任下。熨法：盐半斤，炒极热，以故帛包，熨痛处。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

修月鲁般经后录

七疝丹：治一切肾气，冲心危笃，口吐冷沫，热极气喘，甚者牙关紧闭，不识人者，此药下咽即通，立效。

胡椒炼，三百六十粒 黑牵牛炼，三百六十粒 斑猫二十一个，去头足 巴豆二十一个，去心，尽去油 木香

二钱 丁香二钱

以上五味，除巴豆，共为细末，别研细巴豆，和诸药，共乳匀，用生葱自然汁，和绿豆大，每服十五丸，量病人肥瘦加减，温盐汤酒下，临发时服，减作十二丸或十四丸。

宣明论

厥疝证 主腹痛

脉至太阴^②，积气腹中，隐而难见，阴沉使脾弱，寒于肢膜，气厥逆也。吴茱萸加减汤主之治厥疝腹中冷痛，积气上逆，致令

阴冷于肢膜。

吴茱萸二两，汤洗，炒 川乌头炮，去皮脐 细辛去苗。各三两 圣济总录已上二味各三分 良姜总录高良姜，

① 腑：济生方作“肠闭”。

② 阴：宣明论作“虚”。

锉，炒 当归 总录切，焙 乾姜 炮 官桂 各一两 总录
去粗皮

右为末，每服二钱，水一盞，同煎至七分，去滓温服，日三。 总录右七味，锉如麻豆大，每服五钱匕，以水二盞，煎取一盞，去滓温服，日二。

控辜证 主小肠

甲乙经云：小肠病，结于脐①上而不下，痛冲心胸经②所系也。茴香棟实丸卫生宝鉴名控引辜丸。主之治小肠病，结上而不下，痛冲心臆③。

茴香 炒 棟实 麸炒，去核 石茺萸 陈皮 马
练花 醋炒。各一两 宝鉴马蔺花 芫花 醋④，半两

右为末，醋面糊为丸，如桐子大，每服十丸至二十丸，温酒下，空心食前。玉机微义同。

阴疝证 主男病

足厥阴之脉，环器底，卫生宝鉴环阴器抵小腹肿，或痛，肾虚寒，水涸渴，泻邪补脉为治。蒺藜汤主之治阴疝，牵引少腹痛，

诸厥疝，即阴疝也，嘻欲劳痛，不可忍之。

蒺藜 去角，炒 附子 炮，去皮脐 梔子 已上各一两

右为末，每服三钱，水一盞半，煎至六分，宝鉴七分。去滓，食前温服。玉机微义同。控辜证茴香棟实丸，亦治此证。

心疝证 主心痛

心脉急，小腹有形，心不受邪，必传于腑，故小腹有形，心气逆不顺，当痛不已，当兼必⑤气治，不止为有寒邪所中。木香散主之治心疝小腹痛，闷绝不已者。

木香 陈皮 各一两 良姜 乾姜 诃子皮
赤芍药 枳实 各半两 草豆蔻 川芎 黑牵牛
各三分⑥

右为末，每服二钱，水一盞，煎至七分，去滓温服。

金圣散：治小肠膀胱气痛不忍者。

地胆 半两，去翅足头，微炒 滑石 一两 朱砂 半钱⑦

右为末，每服二钱，用苦杖⑧酒调下，食前⑨□

东垣试效方

丁香疝气丸：治脐下撮急疼痛，并脐已下周身皆急痛，小便频清，其五脉急，浊肾⑩按之不急，皆虚无力，名曰肾疝。

当归 茴香 各一钱 甘草 木香 各半钱 全
蝎 十三个 羌活 三钱 防己 三分 麻黄根 节 玄
胡索 各一钱 丁香 半钱 肉桂 一钱 川乌头 半钱

右件，为细末，酒煮面糊丸，如鸡头仁大，每服五十丸，温酒送下，淡盐汤亦得，空心⑪。

疝瘕同法治验

丁香棟实丸：治男子七疝，痛不可忍，妇人瘕聚带下，皆任脉所主，阴经也，乃肝肾受病，治法同归于一。

当归 去芦，锉碎 附子 炮裂，去皮脐，锉 川棟子 锉

茴香 卫生宝鉴、南北经验方妙

右件四味，各一两，锉碎，以好酒三升经验方二升。同煎，酒尽为度，焙乾，作细末，每秤药味一两，再入下项药。

丁香 半钱 木香 半钱 拔粹方、经验方各一钱 全

① 脐：宣明论作“腰”。

② 胸经：宣明论作“肺邪”。

③ 臆：宣明论作“肺”。

④ 醋：宣明论此下有“炒”字。

⑤ 必：宣明论作“心”。

⑥ 分：宣明论作“两”。

⑦ 钱：普济方卷二百五十癰疽门作“分”。

⑧ 杖：普济方卷二百五十癰疽门无此字。

⑨ 前：此下脱字，普济方卷二百五十癰疽门作“服”。

⑩ 浊肾：试效方作“独肾”。

⑪ 心：试效方同。普济方卷二百四十七癰疽门引试效方此下有“服”字。

蝎十三个 拔粹方一方二十二个 玄胡索五钱 拔粹方、经验方一两，拔粹方一方二两

右四味，同为细末，入在前项当归等药末，秤和匀，酒糊为丸，如桐子大，每服三十丸至百丸，温酒送下，空心。玉机微义同。袖珍方与经验方同。凡疝气带下，皆属于风，全蝎治风

之圣药；茴香、川楝子，皆入小肠经；当归、玄胡索，和血止痛；疝气带下，皆积寒邪于小肠之间，故以附子佐之；以丁香、木香引导也。韩提控病疝气，每发痛甚不可忍，则于榻两末，各置其枕，往来伏之以受，如是者三年不已，服此药三剂，良愈。

得效方

诸 疝

风寒证 乌头桂枝汤①。

寒证 仓卒散②方并见三因方。

生料木香匀气散：治寒疝作痛，和气。

丁香 檀香 木香 各一两 甘草煨，四两 缩砂去壳，二两 白豆蔻仁 沉香 各一两 藿香 去土，四两

右锉散，每服二钱，水一盏半，生姜三片，紫苏叶五皮，食盐少许，煎热服，不拘时候，或为末，炒茴香盐酒调亦可。

七情 聚香饮子③方见严氏济生方。

热证 加味通心饮：治肾与膀胱实热，小肠气痛，小腑不通。

瞿麦穗 木通 去皮节 梔子 去壳 黄芩 连翘 甘草 枳壳 去穰 川楝子 去核。各等分

右锉散，每服五钱，水一盏半，灯心二十茎，车前草五茎，同煎，空心温服。

八正散④：治肾气实热，脉洪数，小腹外肾肛门俱热，大小便不利作痛，每服四钱，灯心二十茎，枳壳半片去穰，煎，食前温服，热盛加淡竹叶二十皮。方见大小便门。

虚冷 五积散⑤：治体虚，膀胱小肠气作痛不可忍，每服五钱，生姜三片，盐炒茺萸五粒，茴香一撮，葱白五寸煎，空心热服。方见伤寒门。

蟠葱散：治男子妇人，脾胃虚冷，气滞不行，攻刺心腹，痛连胸胁，膀胱小肠肾气，及妇人血气刺痛，并皆治疗。

苍术 泔浸一宿，切，焙 甘草炙。各四两 延胡索

一两半 官桂 去皮 乾姜炮。各一两 缩砂去壳 丁香 槟榔 各二两 蓬莪术煨 三棱煨 白茯苓 去皮 青皮去白。各三两

右锉散，每服五钱，水一盏半，入连根葱白一茎，煎至七分，空心热服。

通治 荆芥散⑥方见是斋医方。

硃砂丸：治诸疝作痛，大效。

木香 沉香 巴豆肉 全者。各一两 青皮 不去皮，二两 铜青 半两，研 硃砂二钱半，水飞，煎如盐，研

右以二香青皮三味细锉，同巴豆慢火炒令紫色为度，去巴为末，入青砂二味研匀，蒸饼和丸如梧子大，每服七丸至十丸，盐汤吞下，空心日进二三服。

夺命散⑦方见是斋医方。

五苓散⑧：治撮聚疝气，连根葱白二寸，灯心十茎，盐炒茴香一撮，川楝子三个，去核，煎汤调下大效，伤暑湿作痛亦效。就吞青木香丸亦可。方见诸暑门。

青木香丸：治膀胱疝气肿痛，及胸膈噎塞，气滞不行，肠中水声，呕哕痰逆，不思饮食，常服宽中利膈。

黑牵牛六两，炒香，捣末，三两 补骨脂炒香 草

① 乌头桂枝汤：方见本卷引三因方大乌头桂枝汤。

② 仓卒散：方见本卷引三因方。

③ 聚香饮子：方见本卷引严氏济生方。

④ 八正散：方见本书卷一百三十五大小便门二。

⑤ 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑥ 荆芥散：方见本卷引是斋医方“治阴囊肿大得效方名荆芥散”。

⑦ 夺命散：方见本卷引是斋医方。

⑧ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

澄茄 槟榔 酸粟米饭裹，以湿纸包，火中煨，纸焦去饭。各二两 青木香一两

右为末，入牵牛末令匀，以清水拌和为丸，如桐子大，每服五十丸，温熟水吞下。

又法：用二百粒，斑猫七个，去头足翅为末，同于文武火上慢炒，令丸子微香，以瓷碟盖铤子上，顿在冷处，少顷去斑猫末，取丸子，每服五十丸，茴香酒下。

三茱丸^①方见是斋医方。失笑散^②方见三因方。葫芦巴丸^③方见和剂局方。玄附汤^④方见严氏济生方。

立效散：治疝气。

川芎 川楝子 青皮去白 茴香 舶上者 桃仁 黑牵牛炒。各一两

右锉散，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义为末。每服二钱，无灰酒一盏，煎至八分，温服。微义食前。

金铃丸：治膀胱肿痛，及治小肠气，阴囊肿，毛间水出。

金铃子肉五两 茴香炒 马蔺花炒 海蛤破故纸 菟丝子 海带永类铃方已上六味，各三两 木香 丁香 各一两

右为末，面糊丸，如梧子大，每服三十丸，温酒盐汤任下。

去铃丸 三增茴香丸第二料、第三料 消

坚丸 川楝子丸^⑤方并见是斋医方。

海藻丸：治偏坠小肠气效。

海藻 海带 各一两 经验良方各半两 斑猫二十八个，去足翅 良方十四个 巴豆二十八个，去壳，完全者 良方十四个

右斑猫、巴豆二味，一处生绢袋盛，用好醋一碗，以瓦铤盛四味同煮，将乾，去斑猫、巴豆不用，只将海带二味，细研为末，以淡豆豉一百粒，良方小粒加二十粒。以煮药余醋略浸，蒸研为膏，和末药为丸，如梧子大，每服用麝香少许，朱砂三钱，乳钵细研至无声，却入麝香，再研匀为衣，日乾，以新瓦瓶收之，每初服七粒，二服十粒，三服十五粒，若未愈，再进三两服，皆用十五粒，仍用盐炒茴香细嚼，酒吞下，空心服，忌鸭子并鲋酱动气等物，久病三五服效。此药贵新合效速，若合下稍久，多服为佳。

敷法：治肾囊偏坠。

牡蛎一两，煨 经验良方二两 良姜一两

右为末，津唾良方此下有或水二字。调傅大偏处，须臾如火热著良方作略。痛即安。

阴肿方：治男子阴肿大如升，核痛，人所不能治者，以马鞭草捣烂涂之。潘家方同。

卫生宝鉴

茴香楝实丸：治阴疝痛不可忍，及小肠气痛。

川楝实炒 茴香炒 山茱萸 食茱萸 吴茱萸 拔粹方汤洗 青皮去白 马蔺花 拔粹方醋炒 芫花醋炒 陈皮去白。各等分

右为末，醋糊丸，如桐子大，每服三十丸，温酒送下，食前。玉机微义同。拔粹方云：量人虚实，加减丸数，以利为度。南北经验方、袖珍方与拔粹方同。

沉香鹿茸丸：大补益脾胃，强壮筋骨，辟除一切恶气，令人内实五脏，外充肌肤，补益阳气，和畅荣卫。

沉香一两，另为末 麝香一两，研 鹿茸一两，先

用草火烧去毛，为末

右三味，同研匀，水糊丸，如桐子大，每服三十丸至五十丸，暖酒送下，空心食前。

川苦楝散：治小肠气痛。玉机微义痛不可忍。

木香一两，另为末 茴香一两，盐炒黄，去盐 拔粹方盐一匙一处炒茴香黄色，去盐不用 川楝子一两，锉，

① 三茱丸：方见本卷引是斋医方。

② 失笑散：方见本卷引三因方。

③ 葫芦巴丸：方见本卷引和剂局方。

④ 玄附汤：方见本卷引严氏济生方。

⑤ 去铃丸、三增茴香丸第二料、第三料、消坚丸、川楝子丸：方并见本卷引是斋医方。

用巴豆十个捶碎，与川楝炒黄，去巴豆

右为末，每服二钱，瑞竹堂方三钱。温酒一盏调下，空心食前。许学士云：大抵此疾，因虚得之，不可以虚骤补。经云：邪之所凑，其气必虚。留而不去，其病则实，故必先涤所蓄之热，然后补之，是以诸方多借巴豆气者，盖谓此也。卫生易简方用木香、茴香，盐炒，川练子切片盐炒，等分为末，每服二钱，温酒调服。

疝气治验

癸丑岁，奉诏至六盘山，上命治火儿赤纽邻，久病疝气，复因七月间饥饱劳役，遇饮潼乳所发，甚如初，面色青黄不泽，脐腹阵痛，搐撮不可忍，腰曲不能伸，热物熨之稍缓，脉得细小而急，予思难经云：任之为病，男子内结七疝，皆积寒于小肠之间所致也。非大热之剂，即不能愈，遂制一方，名之曰沉香桂附丸。治中气虚弱，脾胃虚寒，饮食不美，气不调和，退阴助阳，除脏腑积

冷，心腹疼痛，胁肋膨胀，腹中雷鸣，面色不泽，手足厥冷，便利无度。又治下焦阳虚，及疔七疝，痛引小腹不可忍，腰屈不能伸，喜热熨稍缓方。

沉香 附子炮，去皮脐 川乌炮，去皮脐，切作小块 乾姜炮 良姜炒 茴香炒 官桂 吴茱萸 各一两，汤浸去苦

右为末，醋糊丸，如桐子大，每服五十丸至七八十丸，热米饮汤送下，玉机微义同。温酒吞下亦得，空心食前，日二服，忌冷物。间服天台乌药散：治小肠疝气，牵引脐腹疼痛。

乌药 木香 茴香炒 良姜炒 青皮去白，五钱 槟榔性，二个 川楝子十个 巴豆七十^①个，微打破，同川楝实用麸炒，候麸黑色，去麸不用，只用川楝

右为末，每服一钱，温酒调下，痛甚者，炒生姜热酒调下亦得。拔粹方、玉机微义同。服此二药，旬日良愈，明秋，王征班师，遂远迎拜，精神如故，上大悦，辄录于此。

肘后方

治心疝，发作有时，激痛难忍方：

真射罔、吴茱萸等分捣末，蜜和丸如麻子，服二丸，日三服，勿吃热食。

治卒得诸疝，小腹及阴中相引痛如绞，自汗出欲死方：

捣沙参末节^②，卫生易简方酒调服方寸匕，立差。备预百要方服一钱。

此本在杂治中，谓之寒疝，亦名阴疝，此治不差，可服诸利丸下之，作走马汤亦佳。

治寒疝，腹痛，饮食下喉^③不觉其流行方：

椒二合，乾姜四两，水四升，煮取二升，去滓，内饴一斤，又煎取半分，再服，数数服之。

又方：半夏一升，桂八两，生姜一升，

水六升，煮取二升，分为三服。

治寒疝来去，每发绞痛方：

附子一枚，椒二百粒，乾姜半两，半夏十枚，大枣三十枚，粳米一升，水七升，煮米熟，去滓，一服一升，令尽。

又方：牡蛎、甘草、桂各二两，水五升，煮取一升半，再服。

又方：宿乌鸡一头，治如食法，生地黄七斤，合细锉之，著甑蔽中蒸，铜器承，须取汁，清旦服，至日晡令尽，其间当下诸寒癖讫，作白粥渐食之。久疝者，下三剂。

① 七十：卫生宝鉴作“十四”。

② 节：肘后备急方作“第”。

③ 喉：肘后备急方作“唯”。

澹 寮 方

气 疝

治虚人老人，寒疝作疼，不可攻击。

右以木香调气散，煎炒茴香，盐酒调下。一法咬咀，每服二钱，水一大盏，生姜紫苏盐煎服，尤妙。

去铃丸：治奔豚疝气，或阴囊肿大。

川乌尖七个，生用 巴豆七枚，去皮，只去九分油
右细末，糕糊为丸，如梧子大，用朱砂、麝香为衣，每服二丸，同青木香丸三十粒，空心冷盐酒或冷盐水下，三两日一服，不可多。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。介轩徐制使方。

宣包丸：治膀胱疝气，及奔豚木肾，其大如斗者。

猪包一个 黑牵牛四两，入包内，好醋三升，煮至尽，焙乾 泽泻 木香 不见火 木猪苓 去皮 续随子 淡豆豉 三棱 煨 川练肉 煨，去核 马蔺花 茴香 炒，等分

右水煮糊丸，梧子大，每五十丸，盐汤下，第二服车前子汤下，小便实秘不通，加土狗十个，海金沙一两。

膀胱气，外肾肿大。

破故纸 黑牵牛二味，瓦器内炒大半，留小半生

右末，别取大蒜，入巴，湿纸裹煨软熟，去巴不用，以蒜研入药作剂，可丸为度，丸如梧子大，每服三十丸，茶清吞下。

金铃子丸：治肾气，膀胱偏坠疼痛钓肾。

川练子五两，性，作五分制，一分用斑猫一个，去头足，同炒，去斑猫；一分用茴香三钱，盐半钱，炒熟去盐，留茴香入药；一分用黑牵牛三钱，同炒，去牵牛；一分用萝卜子一钱炒，去萝卜子；一分用破故纸三钱同炒，留破故纸入药

右将练子去核，同破故纸、茴香焙乾为细末，酒糊丸，如梧子大，每服三十丸，温酒食前吞下。永类铃方同。

治小肠气，久年痼疾，一服见效。

右用萝卜子一升，以斑猫大者七枚，去头翅足，入萝卜子内同炒令香熟，以纸裹定，候冷，去斑猫为细末，酒糊为丸，梧子大，每服十丸，炒姜酒食前吞下。

治膀胱疝气发作，痛不可忍者。真料五苓散一贴，连根葱白一茎，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一寸。灯心七茎，煎汤吞下青木香丸五十粒，立效。又法尤奇，用青木香丸二百粒，斑猫七枚，去头翅，铃方一方此下云：猫最利小便。为粗末，用瓦铤于文武火上同炒，令木香丸微香，却以瓷碟盖药，移铤放冷处，少时出斑猫，取木香丸，分二服，空心茴香酒吞下，一服当效。

治肋肋间痛如有物以插然，乃气疾也。

右浓煎葱白汤，调枳壳散最效，揀枳壳自合尤妙。

疝气阴囊肿大方：

胡新恩云会，于夏间，阴囊肿大，妨碍起居，医药未及。偶仆者持汤一杯至漫饮之，似觉疾宽，呼问之，乃曰：香薷汤也。遂再啜一盞，疾顿减。及夫医至，亦只用五苓散、青木香丸奏效。乃知夏月此疾作者，多由虚中反坐卧暑气而至也。又一新恩云会，因气不顺，而疝疾作，医用稍大莪术一枚，劈作两边，就中剝一窠白，入去壳巴豆一粒，湿纸裹，煨熟，空心白水嚼吃，一服病减，三服顿安。是亦可知当随病源而用药也。要之去巴为末，盐汤点服亦可。

小肠气攻刺痛楚，小便少。

右以五苓散四钱，灯心二十一茎，连须葱三头，酒二盞，煎至一盞，温服，或浸水煎。

阴肿方：

槟榔 赤茯苓 各一两 川木香 半两 泽泻 三分 牡丹皮 三分 防风 半两

右末二钱，温酒空心下。
小儿阴囊忽虚肿痛。

右以生甘草汁调地龙粪，轻轻涂之。

圣济总录

寒 疝

寒疝为病，阴冷内积，卫气不行，结①□□内，故遇寒则发，其状恶寒不欲食，手足逆冷，绕脐痛，白汗出。

治寒疝，四肢逆冷，气弱汗出，蓬莪术汤方：

蓬莪术一两，炮 乾姜半两，炮 附子炮裂，去皮脐，一两 芎藭三分 桂去粗皮，一两 白术三分 槟榔一两 芍药一两

右八味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎七分，去滓，温服，不拘时。

治寒疝来去，疼痛冷汗出，牡丹丸方：

牡丹皮 桂去粗皮，各二两 乌头炮裂，去皮脐，二枚

右三味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，空心日午卧时服。

治寒疝胸胁支满，食饮不化，脐腹疼痛，桂心丸方：

桂去粗皮，五分 吴茱萸汤洗，焙乾炒，三两 白薇一两② 乾姜炮，一两 乌头炮裂，去皮脐，半两 蜀椒去目并闭口者，炒，三分 芎藭一两 防葵半两 白芷三分

右九味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服十丸，温酒下，食前。

治寒疝满逆，手足不温，遍身疼痛，乌头汤方：

乌头实大者，五枚，去皮脐，生，切 白蜜一斤 桂去粗皮，二两

右三味，先以慢火煎蜜及乌头，候蜜减半，滤去乌头，别就一处，以水三盞，煮桂，候减半，滤去桂，将桂汁并前蜜汁，共和，别煎取二盞许，每服半盞，温服，未知再服，其知如醉状得吐，为中病也。

治寒疝绕脐痛，结硬不消，木香丸方：

木香 附子炮裂，去皮脐 硃砂飞，研。各一两

右三味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，空心食前。

治寒疝卒痛，积聚不散，上冲心腹，与阴相引，痛则汗出，高良姜汤方：

高良姜炒 槟榔生，锉 木香 当归切，焙。各一两半 吴茱萸汤浸，焙乾，炒，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

心 疝

内经谓诊得心脉而急，病名心疝，少腹当有形也。心为牡脏，小肠为之使，故曰少腹当有形也。夫脏病必传于腑，今心不受邪，病传于腑，故小肠受之，为疝而痛，少腹当有形也。世之医者，以疝为寒湿之疾，不知心气之厥，亦能为疝。心疝者，当兼心气以治之。

治心疝，心痛闷绝，木香散方：

木香炮 陈橘皮汤浸，去白，炒。各一两 高良姜 乾姜炮 诃藜勒皮 赤芍药 枳壳去瓤，麸焙 赤茯苓去黑皮。各半两 草豆蔻去皮 芎藭 牵牛子炒。各三分

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盞，煎至七分，温服，不拘时。

治心疝，心痛虚冷烦闷，当归汤方：

当归切，炒 乾姜炮 赤芍药 黄耆 蜀椒去目并闭口，炒出汗 半夏为末，姜汁作饼，曝乾 人参 青橘皮汤浸，去白，炒 附子炮裂，去皮脐 甘草炙，锉。各一两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，二两 桂去粗皮，半两

右一十二味，咀咀如麻豆，每服三钱

① 结：此下脱字，圣济总录作“于腹”。

② 两：圣济总录作“分”。

匕，水一盞，煎至七分，去滓，溫服，不拘時。

治心疝，心痛如錐所刺，牡丹丸方：

牡丹皮 桂去粗皮 芍藥 烏頭炮裂，去皮臍
細辛去苗葉 甘草炙，銼 木香 吳茱萸湯浸，焙，炒
檳榔各一兩

右九味，搗羅為末，煉蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，溫酒下，不拘時。

治心疝，心痛不可忍，木香散方：

木香 羌活去芦頭 檳榔生，銼 牡丹皮
當歸切，炒 桂去粗皮 青橘皮湯浸，去白，切，炒 蓬莪術煨，各一兩

右八味，搗羅為散，每服二錢匕，沸湯或溫酒調下，不拘時。

治心疝，心脇痛及繞臍痛，芍藥丸方：

芍藥 桔梗去芦頭，炒 細辛去苗葉 蜀椒去目，并閉口，炒出汗 桂去粗皮 乾姜炮，各三分 附子炮裂，去皮臍，半兩

右七味，搗羅為末，煉蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，溫酒或米飲下，不拘時。

治心疝心痛，肢體虛冷，蓬莪術煮散方：

蓬莪術煨 檳榔生，銼 附子炮裂，去皮臍 甘草炙，銼 桂去粗皮，各一兩 胡椒半兩 芎藭 白術各三分

右八味，搗羅為散，每服二錢匕，水一盞，煎至七分，溫服，不拘時。

治瘕冷在內，陰氣交攻，心痛如刺，橘皮益智湯方：

青橘皮湯浸，去白，焙 益智去皮 烏頭炮裂，去皮臍 威靈仙去土，各一兩

右四味，銼如麻豆，每服三錢匕，水一盞，生姜三片，鹽少許，煎至六分，去滓，食前溫服，日三。

治陰冷交攻，心疝疼痛，紫桂丸方：

桂去粗皮，半兩 當歸焙，三分 吳茱萸湯浸，焙，炒，一兩

右三味，為細末，醋煮面丸，如梧桐子大，每服二十丸，炒生姜鹽酒下，米飲亦得，日三。

治心疝冷痛不可忍，三溫散方：

附子炮裂，去皮臍 蓬莪術煨，銼，各一兩 胡椒半兩

右三味，為細散，每服一錢匕，熱酒調下，不拘時，婦人醋湯下。

厥 疝

內經謂黃脈之至也，大而虛，有積氣在腹中，有厥氣名曰厥疝，女子同法。得之疾，使四肢汗出，當風。夫疝藏疾，言隱而難見，陰沉而伏也。今脾虛風寒客于腹膜之間，不能與胃通行，水谷之氣結而成積，使氣道厥逆而痛，故謂之厥疝。

治厥疝上攻，腹痛無時，茴香丸方：

茴香子炒 吳茱萸湯洗，焙乾，炒 桂去粗皮 胡椒 棟實銼碎，熬炒 延胡索各半兩 木香 虻虫去翅足，炒 海蛤 芫花醋炒焦 礞砂研 木通各一分

右一十二味，搗羅為細末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服十丸，鹽酒下，食前服。

治厥疝上搶，心腹冷痛，山茱萸丸方：

山茱萸 吳茱萸湯洗，焙乾，炒 食茱萸 棟實銼碎，熬炒 馬薊花 茴香子炒 青橘皮湯去白，焙 陳橘皮湯去白，焙 乾姜炮 京三棱炮，各三分 附子一枚，重半兩者，炮裂，去皮臍

右一十一味，搗羅為細末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，酒或鹽湯下，空心服。

治厥疝，腹中冷痛，當歸乾姜湯方：

當歸切，焙 乾姜炮 附子炮裂，去皮臍 人參 甘草炙，銼 細辛去苗葉 芍藥各一兩

右七味，咬咀，如麻豆，每服三錢匕，水一盞，煎七分，去滓溫服，不拘時。

治厥疝逆上，攻腹冷痛，木香湯方：

木香 檳榔生，銼 烏頭炮裂，去皮臍 細辛去苗葉 當歸切，焙 吳茱萸湯洗，焙乾，炒 枳殼去瓢，熬炒 甘草炙，各一兩

右八味，咬咀如麻豆，每服三錢匕，水一盞，煎七分，去滓溫服，不拘時。

治厥疝冷逆，攻心腹痛，细辛丸方：

细辛去苗叶 芍药 吴茱萸汤洗，焙乾，炒 人
参 白术 桂去粗皮 乾姜炮 甘草炙，性 当
归切，焙 附子炮裂，去皮脐。各一两

右一十味，捣罗为细末，稀面糊丸，如梧桐子大，空心米饮下三十丸，日三。

寒疝心腹痛

疝者，痛也，本由寒气内积，阳衰阴盛，不得散释寒邪，因得攻击，或上抢心，或腹内疝刺，发即俱痛，故名寒疝心腹痛也。

治寒疝心腹痛，胸胁支满，不下食，汗出呕逆，人参汤方：

人参 白茯苓去黑皮 槟榔性 木香 芍
药 芎藭 当归切，焙 桂去粗皮 青橘皮汤浸，
去白，焙。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治寒疝心腹痛，柴胡汤方：

柴胡去苗，四两 大枣去核，焙，六枚 黄芩去心
人参 甘草炙，性 半夏汤洗去滑，生姜汁制 桂
去粗皮 芍药 各一两半

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜一枣大，切，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治寒疝心腹痛，或逆抢心，烦满不得卧，恶风惊惕不食，变发寒热，吴茱萸丸方：

吴茱萸汤洗，焙，炒，一两 细辛去苗叶 芍药
柴胡去苗 旋覆花 黄芩去黑皮① 紫菀去苗土
人参 白术 白茯苓去黑皮 乾姜炮 桂去粗皮
附子炮裂，去皮脐 甘草炙，性 半夏汤洗七遍，去滑
当归切，焙。各半两

右一十六味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，温酒下，不拘时。

治寒疝，心腹痛不可忍，汗出闷绝，椒附汤方：

蜀椒去目，并闭口，炒出汗，二百粒 附子炮裂，去
皮脐，一枚 梗米半盞 乾姜炮，半两 半夏汤洗七遍，

去滑，切，十二枚 甘草炙，性，一两

右六味，哎咀，如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分，切，枣二枚，擘破，煎至一盞，去滓温服，空心食前。

治寒疝心腹痛，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐，二两 桃仁去皮尖双仁，别研膏，
三两 蒺藜子炒，去角，一升

右三味，捣研为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，不拘时。

治寒疝心腹痛，汗出厥冷，地黄汤方：

生乾地黄焙，三两 甘草炙 白茯苓去黑皮
人参 当归切，焙。各二两 羊肉去脂，切，三斤

右六味，前五味，细锉，将羊肉用水二斗，煮取汁一斗，去羊肉，入诸药，煮取七升，入葱白一把，切，枣十四枚，擘破，再煮取六升，绞去滓，每温服一盞，不拘时。

治寒疝，心腹痛里急，当归汤方：

当归切，三两 生姜切，五两 羊肉去脂膜，切作
片，一斤

右三味，以水一斗，煮取五升，去滓，每温服一盞，不拘时，日三夜二。

寒疝积聚

气之所积名曰积，气之所聚名曰聚。盖积者，阴也，阴沉而伏，发则不离其部。聚者，阳也，阳浮而动，上下无所留止。其痛无定处，令人洒淅恶寒，饮食不为肌肤，或吐利胀满，或心下如覆杯，腹中如中②臂所横，皆寒疝积聚之证也。

治寒疝，邪气往来，坚固积聚不散，多寒，不得卧，苦汗出，大小便不利，桔梗丸方：

桔梗性，炒，半两 葶苈子纸上熬，一两一分 藜
芦去芦头，炙，半两 厚朴去粗皮，生姜汁涂炙，性，一两
一分 杏仁去皮尖双仁，炒，五十枚 附子炮裂，去皮脐，
一两一分 桂去粗皮 人参 沙参各三分 特生矾
石一两，烧半日许

① 皮：圣济总录作“心”。

② 中：圣济总录作“人”。

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五丸，或七丸，米饮或温酒下，日三。

治寒疝积聚，大如鳖形，小如杯状，乍来乍去，肠胃胀满，寒则肠鸣，心下寒气上抢，胸胁支满，芫花丸方：

芫花^{醋炒} 蜀椒^{去目并闭口，炒出汗}。各一分 大黄^{铤，炒}，一两半 细辛^{去苗叶}，一两半 桔梗^炒，一两一分 乌头^{炮裂，去皮脐}，一两 吴茱萸^{汤洗，焙乾，炒} 芍药 白茯苓^{去黑皮}。各三分 龙胆^{半两} 半夏^{汤洗七遍，去滑}，一分

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服一^①丸，米饮或温酒下，日三，利下毒物为效。

治寒疝积聚，邪气往来，厥逆，抢心痛，羸瘦少气，胸胁满，不嗜食，续命丸方：

食茱萸^{二两半，炒} 芍药 细辛^{去苗叶} 前胡^{去芦头}。各一两一分 乾姜^炮 乌头^{炮裂，去皮脐}。各二两半 紫菀^{去苗土} 黄芩^{去黑心} 白术 白薇 芍药 人参 生乾地黄^焙。各一两一分 蜀椒^{去目，并闭口，炒出汗} 桂^{去粗皮}。各二两半

右一十五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服七丸，米饮或温酒下，食前服。

治寒疝积聚，来去攻击疼痛，不欲饮食，木香汤方：

木香 诃黎勒皮^炮 槟榔^铤 厚朴^{去粗皮，涂生姜汁炙，铤} 青橘皮^{汤浸，去白，焙}。各半两 白术 人参 桂^{去粗皮}。各一分 赤茯苓^{去黑皮}，三分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎七分，去滓温服，不拘时。

治寒疝积聚，胸腹坚急，胀满不食，槟榔汤方：

槟榔^{生，铤} 桃仁^{去皮尖双仁，炒} 郁李仁^{炒，去皮} 木香 京三棱^炮。各一两 桂^{去粗皮} 青橘皮^{汤浸，去白，焙}。各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治寒疝积聚，心腹结痛，饮食不下，鳖甲汤方：

鳖甲^{醋炙，去裙襖} 京三棱^{炮，铤} 大黄^{铤，炒}。各一两 当归^{切，焙} 桂^{去粗皮} 赤芍药 木香 枳壳^{去瓢，麸炒} 诃黎勒^{炮，取皮} 槟榔^铤。各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治寒疝凝结，积聚不散，攻注腹内疼痛，不下饮食，白术汤方：

白术^{二两} 赤茯苓^{去黑皮} 枳壳^{去瓢，麸炒} 人参 桔梗^{铤，炒} 桂^{去粗皮} 京三棱^{炮，铤} 槟榔^铤。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治寒疝积聚，结块攻注，心腹胀满，槟榔汤方：

槟榔^{生，铤} 芍药 桔梗^{铤，炒} 当归^{切，焙} 桂^{去粗皮} 赤芍药 白术 木香^{各半两} 大黄^{铤碎，微炒}，一两

右九味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至六分，去滓温服，不拘时。

治寒疝积聚，心腹疼痛，结块不消，桂心汤方：

桂^{去粗皮} 大黄^炮 桔梗^{铤，炒} 附子^{炮裂，去皮脐} 木香 白术 当归^{切，焙} 槟榔 赤芍药^{各一两} 高良姜^{铤，炒} 芍药 枳实^{去瓢，麸炒}。各半两

右一十二味，哎咀，如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治寒疝积聚，脐腹疼痛，两胁胀满，茴香子散方：

茴香子^炒 槟榔^{炮，铤} 京三棱^{炮，铤} 青橘皮^{汤浸，去白，盐炒黄}。各半两 木香^{一分}

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐少许，沸汤点服，不计时候。

七 疝

疝病有七，厥逆心痛，足寒，饮食则吐

① 一：圣济总录作“十”。

者，名厥疝；腹中气满，心下尽痛，气积如臂者，名坚疝；寒饮则胁下腹中尽痛者，名寒疝；腹中乍满乍减而痛者，名气疝；腹中痛在脐傍者，名盘疝；腹中痛在脐下有积聚者，名臍疝；少腹与阴相引而痛，大便难者，名狼疝。凡此七疝，皆由寒气内积，血气凝涩，不得通利，冷剧则痛，故皆谓之疝。难经曰：任之为病，其内苦结，男子为七疝，女子为瘕聚，盖明此也。

治七疝，诸寒在脐傍痛，上叉胸，中满少气，椒姜丸方：

蜀椒去目，及闭口，炒出汗，一两一分 乾姜炮 厚朴去粗皮，涂生姜汁炙 黄芩去黑心 细辛去苗叶 芍药 桂去粗皮，各一两 桔梗炒，半两 乌喙炮裂，去皮脐，一分 柴胡去苗 白茯苓去黑皮 牡丹皮各一分

右一十二味，捣罗和①末，炼蜜为丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒或米饮下，日三服。

治诸疝，桃仁汤方：

桃仁去皮尖双仁，炒 吴茱萸汤洗，焙乾，炒 陈橘皮汤浸，去白，焙 海藻洗去咸 白茯苓去黑皮 羌活去芦头 蒺藜子炒，去角，各三两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜一枣大，切，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治七疝，或心腹厥逆，不得气息，痛达背脊，或心下坚痛，手不可近，或脐下坚痛，得寒冷食辄剧，或胁下坚痛，大如手，或少腹胀满，引膀胱急痛，或女子月事不时，椒附丸方：

蜀椒去目，及闭口者，炒出汗，一两 桔梗锉，炒 芍药 乾姜炮 厚朴去粗皮，生姜汁炙 细辛去苗叶 附子炮裂，去皮脐，各半两 乌头炮裂，去皮脐，一分

右八味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮或温酒下，日三服。

治七疝，脐腹坚痛，蓬莪术丸方：

蓬莪术炮，锉 木香 大黄锉，炒 当归切，炒 芎藭 京三棱炮，锉 草豆蔻去皮 桂

去粗皮 桃仁去皮尖双仁，炒，各二②两 乾漆炒令烟出，一两 肉豆蔻半两，炮

右一十一味，捣罗为末，醋面糊为丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒或生姜汤下，不拘时。

治七疝，肢体寒，脐腹坚痛满闷，厚朴丸方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙 附子炮裂，去皮脐 茴香子炒 白术锉，炒 桂去粗皮 乾姜炮 枳壳去瓤，麸炒 青橘皮汤浸，去白，焙 芎藭 乌头炮裂，去皮脐 木香炮 当归切，焙，各一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，生姜汤亦得，不拘时。

蛊 病

内经谓脾风传之肾，病名曰疝瘕，少腹冤热而痛，出白，一名曰蛊。夫脾受风邪，传于肾经，邪热内烁，故其证少腹冤热而痛，真精不守，故其证洩出白液，病名曰蛊。以邪热内烁，真精不守，久而弗治，适以丧志也。水之精为志，志丧则精从之。左传谓惑以丧志为蛊者，如此。

治蛊病，少腹急痛，便溺失精，大建中汤方：

黄耆锉 远志去心 当归去芦头 泽泻各三两 芍药 人参 龙骨 甘草炙，各二两

右八味，锉如麻豆，每服五钱匕，水二盞，生姜三片，枣二枚，擘破，煎至一盞，去滓温服，不拘时候。

治蛊病，少腹冤热而痛，精气不守，洩便出白，泽泻丸方：

泽泻锉 补骨脂炒 巴戟天去心 五味子 石斛去根 芍药 人参 甘草炙，各一两

右八味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒或盐汤下，空心，日午临卧各一。

① 和：圣济总录作“为”。

② 二：圣济总录作“一”。

治蛊病，少腹冤热而痛，便溺出白，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉去皱皮，酒浸，切，焙 白茯苓去黑皮 黄耆性 泽泻 牡蛎火煨，研 五味子 龙骨 当归切、焙。各一两

右八味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，空心，日午临卧各一。

治蛊病，少腹热痛，精液出白，磁石丸方：

磁石火煨，醋淬七遍 龙骨各一两 白茯苓去黑皮 牡蛎火煨。各二两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，盐汤下，空心，日午临卧各一。

治蛊病，精气不守，便溺出白，少腹冤热而痛，乾地黄丸方：

熟乾地黄焙，二两 钟乳粉半两 龙骨 菟丝子酒浸一宿，别捣 磁石火煨，醋淬七遍 芍药 黄芩去黑心。各一两

右七味，捣罗为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒或盐汤下，空心，日晚。

拔粹方

疝证

治奔豚及小腹痛，不可忍者，苦练丸：

苦楝 茴香各一两 黑附子一两，炮，去皮脐 右用酒二升煮，酒尽为度，曝乾，或阴

乾，捣为极细末，每一两药末，入全蝎十八个 玄胡索五钱 丁香十五个

右共为细末，酒糊为丸，桐子大，每服百丸，空心酒下，如痛甚，煎当归入酒下，大效。

瑞竹堂方

小肠疝气

香蝎散：治小肠疝气，阴囊肿痛。

乳香一钱 蝎梢二①钱 川乌头去皮，生用，三钱 右为细末，每服一钱，水一盞，煎至七分，入盐少许，空心，连滓热服，立见效。

玉蟾禪：三岁婴孩性不调，休教二子放疏娇，一张衲被幪头了，自有神仙路一条。

煮禪药：

山茱萸 吴茱萸 蛇床子 牡蛎 川椒 葱白带须

右各等分，为咀咀，每用三钱，熬水熏洗。

神效丸：治疝气奔豚婴孩②秘诀。疝气因何得？邪风在肾经，流传并血聚，如此渐成形，冷气结在脏，因兹小腹疼，本经无补法，疏利药通灵。

芫花半两，醋浸，炒 木香 槟榔 三棱各半两。炒 茯苓 青皮 全蝎 附子炮 硃砂③ 桂各二钱半

右将硃砂，用水浸磁盏内，沉去泥土④，留汤，瓶头顿⑤成膏子，糠⑥醋打糊为丸，如绿豆子⑦，每服三十丸，空心温酒送下。

喝起丸：治小肠气及腰痛。

萆薢 杜仲酥炒，去丝 葫芦巴生，芝麻炒 破故纸炒 小茴香已上各一两，盐水洗一宿⑧ 胡桃仁

① 二：瑞竹堂经验方作“一”。

② 孩：瑞竹堂经验方作“核”。

③ 砂：瑞竹堂经验方此下注有“研末”两字。

④ 沉去泥土：瑞竹堂经验方作“去滓”。

⑤ 瓶头顿：瑞竹堂经验方作“以瓶顿”。

⑥ 糠：瑞竹堂经验方作“米”。

⑦ 子：瑞竹堂经验方作“大”。

⑧ 已上各一两，盐水洗一宿：瑞竹堂经验方作“盐水浸一宿。各一两”。

二两，汤去皮

右将胡桃为末，同前五味药末为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，空心盐酒送下，或盐汤亦可。

飞黄丹：治小肠疝气疼痛。彭文述外郎传，得效海上方。

用带毛雀儿，取去肠肚，将金丝矾细研，装于雀儿肚内^①满，缝合，用桑柴火，缓缓煨烧成灰^②，研为细末，空心，用无灰酒调下。恐恶心，入盐少许，年远者，每服二枚，近者一枚，累有效验。

木香练子散：治小肠疝气，膀胱偏坠，久患药不效者，服此药其效如神。燕同知秘传。

川练子三十个，为末，未碾前，先同^③巴豆二十粒，同练子炒黄赤色，去巴豆不用 草薢半两 石菖蒲一^④两，炒青木香一两，炒 荔枝核二十个，炒

右为细末，每服二钱重，入麝香少许，空心，炒茴香盐酒调下。

通气散：治小肠疝气，腰腹牵引疼痛，及感风寒，或因劳动腰痛，并治妇人吹奶，心气脾痛，疮疖已溃未溃，悉治有功。

穿山甲^⑤锉碎，同蛤粉炒胀，去粉，二两重 白牵牛一两，炒 玄胡索去皮，一两 陈皮去白，净一两，炒木香一两半，不见火 舶上硫黄二两，炒 厚朴去皮，一两 甘草一两，炙 黑牵牛半两，炒

右为细末，每服二钱，空心温酒调下，病在上者，食后^⑥。

木贼散：治小肠疝气。

木贼不以多少，去节，先将锅子烧热，取离火炒

右碾为细末，空心热酒调下。卫生易简方汤调二钱。

四圣散：治小肠膀胱疝气，疼不可忍者。

川练子炒黄 胡椒 茴香炒 全蝎炒。已上各半两

右为细末，每服二钱，空心热酒调下。

香妙^⑦丸：脱烈平章服，得效。

茴香盐炒香，去盐不用 新蚕沙晒乾

右等分，为细末，炼蜜为丸，如弹子大，空心细嚼，温酒送下，甚者日进二服。简奇方同。

安息香丸：治阴气下坠肿胀，卵核偏大，坚硬如石，痛不能忍者：

玄胡索^⑧微炒，去壳^⑦ 海藻洗 昆布洗 青皮去白 茴香炒 川练子去核 马蔺花已上各一两，炒木香半两，不见火 大戟酒浸三宿，切片焙乾，秤三钱半

右为细末，另将硃砂、真阿魏、真安息香三味，各二钱半，用酒一盞，醋一盞，将硃砂、阿魏、安息香，淘去沙石^⑧。用酒醋各一盞，熬成膏子，再入麝香一钱，没药二钱半，俱各另研细，入前药，一同和丸，如绿豆大，每服一十丸至十五丸，空心，用绵子灰调酒送下。

医方大成

和剂方茱萸内消丸：治肾与膀胱经虚，为邪气所搏，结成寒疝，阴囊偏坠，痛连脐腹，小肠气刺，奔豚疝瘕，并皆治之。

马蔺花醋炙 山茱萸去核 陈皮去白 吴茱萸汤洗七次，焙乾 青皮去白 肉桂去皮，不见火 山药焙 川楝子蒸，去皮核 茴香炒。各二两 木香一两，不见火

右为末，酒糊丸，如梧桐子，每服五十

丸，空心，温酒盐汤任下。医方集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义同。

① 内：瑞竹堂经验方无此字。

② 灰：瑞竹堂经验方作“炭”。

③ 同：瑞竹堂经验方作“用”。

④ 一：瑞竹堂经验方作“二”。

⑤ 后：瑞竹堂经验方此下有“服，病在下者，食前服”等八字。

⑥ 妙：瑞竹堂经验方作“沙”。

⑦ 去壳：瑞竹堂经验方无此二字。

⑧ 石：瑞竹堂经验方此下有“再”字。

百一选方十补丸： 小肠寒疝，膀胱伏梁、奔豚、疝气，并皆治之。

附子一两，用防风一两，锉如黑豆大，盐四两，黑豆一合，炒附子裂，去诸药，只用附子，去皮尖 葫芦巴 木香 巴戟去心 川楝子炮，取肉 官桂 延胡索 草

澄茄去蒂 舶上茴香炒 破故纸炒。各一两

右为末，用糯粉酒打糊丸，如梧桐子，辰砂为衣，每服五十丸，空心，酒下，玉机微义同。妇人醋汤下，若入益智子亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

南北经验方

和剂方异香散： 治肾气不和，腹胁膨胀，饮食难化，噫气吞酸，一切冷气结聚，腹中刺痛，此药最能治之。

石莲肉去皮，一两 蓬莪术煨 益智仁炒，去壳

京三棱炮 甘草炙。各六两 青皮去白 陈皮去白。各二两 厚朴去皮，姜炙，一两

右为末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一枚，盐一捻，同煎热服。

永类铃方

诸 疝

治膀胱肿痛，及小肠气，阴囊肿，毛间水出：

乌药锉，旧酒浸一宿 良姜 舶上茴香 各一两 青皮净二两 卫生易简方一两，去白

右为末，每二钱，遇发，热酒调。

又方：

杏仁一两 舶茴香一两 葱白焙乾，半两

右同为末，酒调，嚼胡桃咽下。卫生易简方同。

葵子汤： 治膀胱实热，腹痛，小便不

通，口舌乾燥，咽膈不利。

赤茯苓 猪苓 葵子 枳实炒 瞿麦 木通 黄芩 车前子炒 滑石 甘草各等分

右咬咀，每四钱，水盏半，姜五片，煎八分，温服无时。玉机微义每半两，入姜煎，空心服。

直指四神丸①： 治肾冷疝气，胀痛不已。方见本方。

活人事证方香壳散： 治同前。

黑牵牛三钱 茴香一两，炒 玄胡索半两，炒 枳壳麸炒，半两 或加槟榔

右为末，每三钱，热酒调下。

经验秘方

膀胱疝气

玄应丸： 治奔豚疝气，应下部之疾，并治。

沉香 木香 山茱萸去核，取肉 石茱萸 吴茱萸 香附子白盐炒 破故纸 橘皮 赤芍药各半两 桃仁麦麸炒，去皮尖，并双仁者 茴香生姜汁浸透，盐炒 川楝子去核，取肉 苍术米泔浸。各一两 川椒去目，闭口者不用，半两 青盐一两，以甜酸草揉成团，

放新瓦上，炭火煨成用 糯米一合，用斑猫七十个，去头足翅，巴豆七粒，去壳同炒，以米黄色为度，去豆猫不用

右细末，以米醋煮米粉糊丸，如桐子大，如见发，以灯草煎汤调四苓散，送下三十丸。空心，盐汤温酒任意送下者，乃常服之法也。服此能忌羊、鸡、面食，必可除根。

治小肠气，大效：

伏内豆豉一抄，晒乾 独蒜

① 四神丸：方见本卷引直指方。

右二味，一处搗烂，用无灰酒，空心，热调服。

治阴证小肠气。以好熟艾半两，用瓷碗二只，一只放艾在内，用火点著，上用一只盖定，烧作灰，勿令出烟，为细末，分作三服，将二服为一服，以热酒调服，汗出为度，如一顿饭时无汗，再将余一服，依前以酒调服，汗必出。

椒朴丸：治偏坠，木肾囊肿。

川椒 厚朴 青盐 小茴香 木香

右各二两，哎咀，于砂锅内，用水浸药，过一指高，文武火煮乾，日晒乾为末，酒糊丸，如桐子大，每服三四十丸，空心，盐汤下。

丁香疝气丸：治脐下撮急疼痛，并脐下周身皆急痛，小便频清，其五脉急洪缓涩沉，按

之虚，独肾脉按之不急，皆虚无力，名曰肾疝。

当归 茴香 玄胡索各半两 麻黄根节 肉桂各一钱 甘草 丁香 木香 川乌各半两 羌活三钱 防己三钱 全蝎一十三个

右细末，酒糊丸，如鸡头仁大，每服五十丸，空心温酒盐汤任下。

香砂丸：治小肠疝气。脱烈平章经效。

茴香 盐炒香，去盐 新蚕沙晒乾

右等分，为末，炼蜜丸，如弹子大，空心细嚼，温酒送下，日进三服。

又方：小肠气疼痛之甚，每用斑猫，不以多少，炒熟，以绵裹外，又用绵裹熨疼处，如便红，每用带根葱，新瓦上焙焦黄为末，酒调服，大效。

经验良方

疝气膀胱

治膀胱气痛，不可忍，医者投刚剂，其痛尤甚，小便三日不通，阴阳痞塞，惟有待死。适遇明医，投五苓散一两，分而为三，各用葱须三根，茴香及盐少许，连服，中夜下小便如黑汁者一二升，脐下宽得睡，续服硝砂丸，数日而安。盖此疾本因虚而得，不宜骤补，邪之所凑，其气必虚，留而不去，其病则实，故必先涤所蓄之邪，然后补之。

五苓散^①方见伤寒门。

治疝气：

川楝子二十一个，内七个用海金沙二钱炒，去砂，七个用斑猫虫二钱炒，去虫，七个巴豆二钱炒，去豆 舶上茴香 炒木香 黑牵牛头末 破故纸炒 葫芦巴炒 乌药去心 玄胡索各半两

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心盐汤下。

桃仁膏：治疝气、膀胱小肠气，痛不可忍。

桃仁去皮尖，炒 茴香各一两，炒

右为细末，每服二钱，先以葱白三寸，

煨熟，蘸药细嚼，空心热酒调下。

又方：荔枝核、冬橘核等分，二味烧存性，为细末，温酒调下一钱。

治小肠气：出黄帝素问论。

全蝎梢七个，于怀中，顷时，候暖，为末 玄胡索五钱 川楝子五个，烧存性

右为末，以酒调下，半饥饱服之，即愈。

治膀胱肾肿，去斗丸：

局方红丸子 连翘丸 青木香丸各一贴

右用斑猫二十一个，同药，用瓷铤慢火炒令斑猫黄黑色，连药倾在地上，去火毒一伏时，去斑猫，却将药于布袋中，掣去斑猫屑，分作十服，空心酒吞服，不饮酒，温盐汤下，其病虽大如斗，亦安。

治阴痛，肿满欲死：

右取生椒令净，略炒，以布帛裹著肾囊，令厚半寸，须臾热气自通，冷则再易，可消。

治外肾肿硬：

右以鹤虱，又名拈衣草，为末，用津唾匀于手内，握揉温热，焮肿处即安。

治小肠膀胱肾大，外肾肿大，下闭塞不

^① 五苓散：方见本书卷四十三伤寒门十七。

通：

川楝子十个，每个作四片 舶上茴香 炒，与川楝子、木香 各等分 巴豆五粒，连壳打破，同川楝子微火炒，川楝子紫色，去巴豆不用 木香

右为细末，每服二钱，用好酒一盏，连根葱一寸，同煎，令葱熟，去葱，调药末顿服，空心下，三服见效，下泄过，立安。

盐煎散： 治小肠久积寒气筑痛。

青皮去白 吴氏集验方去白 肉桂去皮 乾姜炮。各一钱半 茴香 炒 南木香 益智仁 川乌炮。各半钱 甘草炙，少许

右哎咀，每服四钱，水一大盏，盐一捻，煎七分，空心服。集验方哎咀，作一服，水二盏，盐一捻，煎八分，空心。

香附子丸： 治膀胱气肿痛。

香附子去毛，净洗，用米醋煮乾为末，醋糊为丸

右用木馒头一个，生姜一小片，连皮播烂，同炒，入盐少许，将水一大盏，煎两三沸，去滓，咽下二十丸。

神圣代针散： 治一切厥心痛，小肠疝气痛不可忍，及心惊欲死，及小肠气，痛得如角弓，膀胱肿硬，一切气刺虚痛，妇人血迷、血癖、血刺、血冲心，但一切痛楚，服之大有神效。孕妇勿服。

乳香别研 没药别研 当归 白芷 川芎 各半两 元青一两，即斑猫虫，用糯米一两，水洗净，即取出候乾，同元青一处微火炒米黄色，去元青，将糯米掣去屑，为末

右各为极细末，和匀，每服一字，甚者二字，药如小钱一字上多，先点好茶一盏，次掺药末在茶上，不得吹搅，立地细细呷之。

川楝散： 治小肠气，膀胱气，疼痛不可忍。

川楝子一两，每个切作四边 青皮汤浸，去白，切，焙乾，秤一两 舶上茴香一两 木通二两 巴豆五十个，去壳，不出油

右件五味，一处炒令黄色，去巴豆不用，再入海金沙一钱，桂府滑石一钱半，同杵细末，每服一钱，煎葱白酒热调下。

化生丸： 治小肠疝气痛，上引腰脊，身不能直。

木香二钱半，不见火 槟榔生用 三棱煨 莪术煨 川练子肉煨 陈皮 芫花醋炒 青皮 各半两 巴豆十粒，去壳

右陈皮、青皮，同巴豆炒黄色，去巴豆不用，为细末，面糊丸，梧桐子大，空心，温酒盐汤任下三十丸。

茴香散： 治寒湿气入小腹疼痛，或外肾肿痛。

茴香一两 川练肉炒 破故纸炒 香附子 猴查子各半两，去核

右为末，每服二钱，空心温酒盐汤任意调下，日三服。初生小儿女皆可服，如药冷，将盏盛药，于热汤内坐热，涂母乳与吃。男子是小肠气，女儿是盘肠气。

又方：

高良姜 山梔子 郁金各半两

右为细末，空心葱汤调下，服二钱。

又方： 新嫩槐枝一握，水二盏，煎一盞，分作二次，热服。

烟霞圣效方

立效方： 治男子小肠气，膀胱气痛，或小便不通，妇人亦治。

盐豉一合 蒜半颗

右同捣极烂如泥，用好酒半碗，温热得所，调下立止，多年困笃者，不过二服。

治小肠气，疼痛不可忍者：临清张先生传此方。

蛇床子 荆芥穗各一两

右为粗末，每用半两，水二碗，砂锅内熬沸，就热于脐上下淋洗，轻者三两次，重者五七遍，即愈。

诸 疝 门_三

神 效 名 方

小 肠 疝 气

抽刀散：

川楝子 一两，破四分，巴豆二十箇，同炒黄色，去巴豆
用之 茴香 一两，盐炒黄色，去盐用之

右为细末，每服三钱，葱白酒调下，卫生
易简方同。空心服之。

治阴痛不可忍：

吴茱萸 二两，洗七遍，焙乾，微炒 槟榔 一两 茴
香 一两

右为细末，醋糊为丸，热酒送下十丸，
食前服之。

治偏肿，茴香、甘遂，二味各等分，为
末，酒调二钱，食前服。

又方： 经验良方 治寒湿气入小腹，疼痛，外肾肿痛。

巴戟 去心 川楝 炒 茴香 炒等分为末，温
酒调二钱服之。

治小儿疝气肿硬，地龙 不去土为末，唾津
调，涂病处。

治小肠气痛：

全蝎 一两 茴香 一两，炒黄

右为细末，醋糊和丸，如梧桐子大，如
发时，每服五七十丸，温酒送下，食前。

卫生易简方同。

荡疝丹：

川楝子 炒 茴香 炒 破故纸 炒。以上各半两
黑牵牛 二钱 青皮 陈皮 以上各三钱 广茂 四钱
木香 四钱

右八味，为细末，用好酒打面糊为丸，
如桐子，空心食前，温酒送下三十丸。

事 林 广 记

偏坠，每早朝煎香苏散，入少盐服之， 即愈。

新 效 方

治疝：

山梔子 微炒 枳子 棠球 荔枝核 烧存性
吴茱萸 汤泡三五次

右五味，等分末之，酒调服。 玉机
微义右末，用长流水调下一二钱，空心服。

急 救 仙 方

四圣散： 治疝气，外肾肿胀。

茴香 炒 川山甲 炒 全蝎 炒 南木香 等分
为末，酒调二钱，一服痛住，甚妙。

又方： 灯笼草，连梗叶，搏一握许，
入罐内，又入槌碎生姜一块大，及生酒同煎，
空心热服。

又方：五苓散去肉桂，加黑牵牛、桔梗、车前子，名蟠葱散，数服妙。

又方：食茴香、乳香末、猪苓、桔梗、木通、甘草，等分，加灯心一握，淡竹叶同煎，多服取效。

治偏坠疝气方：先服复元通气，次五苓散，各三钱，去桂。加黑牵牛、吴茱萸汤泡。等分；如胀，加陈枳壳；麦麸略炒。痛甚，加八角茴香煎服。

玉机微义

诸 疝

治寒之剂

金匱乌头桂枝汤：治寒疝，腹中痛，逆冷，手足不仁，若身疼痛，灸刺诸药不能治者。

乌头 蜜一斤，煎减半，去滓，五箇 桂枝 汤煎饼蜜半两^①

右每服二合，不知，三合；其知者，如醉状；得吐者，为中病也。若白^②汗出，脉沉弦者，止用乌头煎。

按：此用桂枝，因身疼痛，兼表有寒也，太阳例^③

三因大乌头桂枝汤^④ 补肾汤^⑤ 方并见本方。

局方夺命丹^⑥ 方见本方。

茱萸内消丸^⑦ 方见医方大成。

百一选方十补丸^⑧ 方见医方大成。 葫芦巴丸^⑨ 方见和剂局方。

按：此与前方加减不同，故两存之。

宝鉴沉香桂附丸^⑩ 方见本方。

按：以上诸方，并太阳例药。然初感寒邪所致，或素虚寒之人，宜此劫之皆可，但久病者，多有湿热、寒湿、血虚等证之变，而用者自宜详审。

治湿之剂

元戎加味五苓散：治疝气卒痛，小便涩。

本方加川楝一分

右末，空心，米饮调下一、二钱。

按：此渗泄之剂也。

攻下之剂

局方三白散^⑪ 方见本方。

复元通气散：

舶上茴香 川山甲 蛤粉炒。各二两 陈皮 牵牛末 炒 玄胡 甘草 炒。各一两 木香 一两半
右细末，每一大钱，热酒食前调下。

戴人禹功散：

黑牵牛 头末四两 茴香 炒，一两

右为末，以生姜自然汁调一、二钱，临睡服，或加白术一两。

宝鉴控引攀丸^⑫ 方见宣明论。 茴香楝实丸^⑬ 天台乌药散^⑭ 方并见卫生宝鉴。

按：以上诸方，并下气之药也，治寒之例，宜随轻重取择。

湿热之剂

济生葵子汤^⑮ 方见永类铃方。

按：此八正散加减法也，永类铃方例为治疝之剂，颇有理，故收入。

子和导水丸^⑯ 方见诸湿门。

按：此阳明例药也，然湿热郁结于下焦，非此莫能疗，气血皆可用。

① 汤煎饼蜜半两：玉机微义作“半两，煎汤五合解蜜”。

② 白：玉机微义作“自”。

③ 例：玉机微义此下有“药”字。

④ 三因大乌头桂枝汤：方见本书卷九十诸疝门二。

⑤ 补肾汤：方见本书卷九十诸疝门二。

⑥ 局方夺命丹：方见本书卷九十诸疝门二。

⑦ 茱萸内消丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑧ 百一选方十补丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑨ 葫芦巴丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑩ 宝鉴沉香桂附丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑪ 局方三白散：方见本书卷九十诸疝门二。

⑫ 宝鉴控引攀丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑬ 茴香楝实丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑭ 天台乌药散：方见本书卷九十诸疝门二。

⑮ 济生葵子汤：方见本书卷九十诸疝门二。

⑯ 子和导水丸：方见本书卷二十六诸湿门。

□热^①之剂

宝鉴葵藜汤^② 方见本方。

丹溪方定疝气疼痛^③，速效。 方见新效方。

又方： 治阳明受湿热，传入太阳，恶寒发热，小腹连毛际结核，闷痛不可忍。

梔子炒 桃仁炒 枳壳炒 唐球子 等分
右末，于砂钵内，入姜汁，用水一钟，荡起，煎热服。

按：以上太阳例药也。

理气之剂

局方蟠葱散： 治寒疝、气疝，冲心疼痛。

玄胡 苍术 甘草 各半斤 茯苓 蓬术
三棱 青皮^④ 六两 丁皮 砂仁 槟榔 各四两
桂 乾姜^⑤ 二两

右为末，每服二钱，入连须葱一茎，水煎，空心服。

盐煎散： 治冷疝，寒气卒痛。

草果 砂仁 槟榔 厚朴 肉豆蔻 羌活
苍术 陈皮 草澄茄 枳壳 良姜 茯苓
茴香 大麦蘖 川芎 甘草 各二两

右咬咀或散，每半两水煎，入盐^⑥□□。

按：此二方，并燥脾导气之药，劫剂也，

世俗多用之，故收入。

宝鉴川苦楝散^⑦ 方见本方。

按：此导手太阳寒气之药，较之前二方治疝，此殊有理。

理血之剂

金匱当归生姜羊肉汤^⑧ 方见本方。

蜘蛛散^⑨ 方见金匱方。

三因失笑散^⑩ 方见本方。

理气血之剂

本事方立效散^⑪ 方见得效方。 三因葱白散^⑫
方见本方。 东垣丁香楝实丸^⑬ 方见本方。

按：以上方与前理血之剂，并厥阴例药也。然诸经论疝主于风，盖指厥阴风木之气尔！故疝病则多痛，痛亦木气之实，即风象也。但古今方多主寒主气论治，然行者不察气寒浅深之异以分治，则不能不无误差也。观东垣之法，庶几近理，大抵亦不可视为常例，盖肾恶燥，恐久则反增其势矣。

熨法

严氏云：盐半斤，炒极热，以故帛包，熨痛处。

一法： 用葱白泥一握，置脐中，上用熨斗熨之，或上置艾灼之，妙。

寿域神方

每服五六十丸，空心，温酒或盐汤下。

下部

治小肠气，用代赭石一两，米醋一升，以火烧石通红，淬入醋中，以淬醋尽为度，为末，用汤调下一钱。

一方： 用桃仁炒熟，研，酒服。

治疝气肿坠疼痛，用猪脬一箇，去尿，不洗，用小茴香、大茴香，打碎，各等分，填半满，入青盐一块于中，缚定，用好酒煮熟，先食猪脬，以酒下之，将二茴香曝乾，或焙乾，碾为细末，酒糊为丸，如桐子大，

① □热：玉机微义作“冷热”。

② 葵藜汤：玉机微义此下有“治阴疝疼痛”五字。本书卷九十诸疝门二引卫生宝鉴无此方，同卷引宣明论有葵藜汤，经与卫生宝鉴核对组方相同，可资参证。

③ 定疝气疼痛：方见本卷引新效方。

④ 皮：玉机微义此下注有“各”字。

⑤ 姜：玉机微义此下注有“各”字。

⑥ 盐：此下脱字，玉机微义作“少许”。

⑦ 宝鉴川苦楝散：方见本书卷九十诸疝门二引卫生宝鉴。

⑧ 金匱当归生姜羊肉汤：方见本书卷八十九诸疝门一引金匱方。

⑨ 蜘蛛散：方见本书卷八十九诸疝门一引金匱方。

⑩ 三因失笑散：方见本书卷九十诸疝门二引三因方。

⑪ 本事方立效散：方见本书卷九十诸疝门二引得效方。

⑫ 三因葱白散：方见本书卷九十诸疝门二引三因方。

⑬ 东垣丁香楝实丸：方见本书卷九十诸疝门二引东垣试效方。

卫生易简方

疝 气

治小肠气，用炒盐及茴香二包，不住手更换，热熨。

治小肠气，脐腹搅疼，阴中疼闷，不省人事，用茴香盐炒、枳壳各一两，没药半两，为末，每服一钱，热酒调下，并二三服。

治肾气冲脉，如刀刺痛，喘息不得，用茴香茎叶，生捣汁一合，热酒一合服，亦理小肠气。

治肾脏风壅积，腰膝沉重，用威灵仙末，蜜丸如桐子大，初服，温酒下八十丸，平明微利恶物如青脓桃胶，即是风毒积滞也；如未动，夜再服一百丸，取下，吃粥补之。

治肾脏膀胱连小肠等气，用楝实一百箇，温汤浸，去皮，巴豆二百箇，捶微破，麸二升，铜锅内共炒，楝实赤熟为度，去核为末，每服三钱，热酒或醋汤调服，麸巴不用。

治肾腰脚无力，用生栗袋盛悬乾，每早吃十余箇，次服猪肾粥。

治腰痛，膀胱气肾疼，用橘核炒，去壳，为末，酒调方寸匕服。

治膀胱气，急宜下气，用茺萸捣和食盐等分，以绵裹如枣大，内下部，或下恶水下气佳。

治膀胱气，用葫芦巴、茴香、桃仁麸炒去皮尖，等分为末，酒糊丸如桐子大，半为散，每服五十丸，空心食前，盐酒下，散以热米饮调下，与丸相间，空心服，日各一、二服，甚效。

治寒疝，心腹胁痛，用大乌头五枚，去

芒角皮，四破，用白蜜一斤，煎令透润，取出，焙乾为末，又以熟蜜丸如桐子大，冷盐汤下二十丸，或就用蜜水煎服。

治疝气，用川芎、青皮去白、茴香、牵牛炒、桃仁各半钱，无灰酒一盏，煎八分，温服。

治肾冷疝气，胀痛不已，用吴茱萸拣净一两，分二分，酒醋另浸一宿，焙乾，香附子一两，萆澄茄、青木香各半两，为末，米糊丸如桐子大，每服七十丸，空心盐汤下，或乳香葱白汤下。

治小腹气拘急，用桃仁去皮尖，麸炒，茴香微炒，苦楝子、没药，等分为末，每服二钱匕，热酒下。

又方：用苦楝子炒黄，杵碎为末，每服三钱，温酒调下，不拘时。

治恶毒之气，肿著阴边，急痛牵引小腹，不可忍，用茴香茎叶，杵烂，水绞汁一升，分三次服，滓傅肿痛处。

治疝气，腰疼风冷，手足顽麻，用威灵仙四两，当归、肉桂各二两，为末，酒糊丸如桐子大，每服二、三十丸，空心，酒煎茴香汤下，若妇人用红花煎酒下。

治疝气痛，有盗汗，用延胡索、花椒、茴香，等分为末，炼蜜丸如桐子大，每服二十丸，葱白煎酒，食前服。

治疝气，用茴香、乳香、猪苓、桔梗、木通、甘草等分，灯心、淡竹叶各一握，水二盏，煎七分服。

又方：用五苓散去肉桂，加黑牵牛、桔梗、车前子，煎服。

金匱钩玄

疝

湿热痰积^①，大概因寒郁而作，即是痰饮、食积、死血。

专主肝经，与肾经绝无相干，不宜下。癥，湿多，疝气，宜灸大敦穴。

食积与瘀血成痛者。

梔子 桃仁 山查 枳壳 吴茱萸
为末，顺流水煎汤，入生姜汁调服，灸大敦。

按之痛不定者，属虚，必用桂枝。

桂枝 山梔 炒 乌头 细切，炒

为末，姜汁糊丸，服三、四十丸，以劫其痛。

诸疝，定痛速效方药。

枳壳子 炒 山梔 炒 糖球 炒 茱萸 炒 湿

胜者，加荔枝核。

又方：守病丸。

苍术 南星 白芷 散水 枳子 山查 半夏 神曲糊丸。

阳明受湿热，传入太阳，恶寒发热，小腹连毛际结核，闷痛不可忍。

山梔 炒 桃仁 炒 枳壳 炒 山查

等分，沙钵内研细，入姜汁，用汤一钟，荡起，再煎令沸，热服。

诸疝发时，海石、香附二味为末，以姜汁煎汤调服。亦治心痛。

治疝：

橘子 桃仁 梔子 茱萸 川乌 研碎，煎服。用川乌必须细切，炒，梔子炒，枳核单止痛。

简奇方

治小肠气，大效。

伏内豆豉 一抄，晒乾 独蒜

右二味，一处捣烂，用无灰酒，空心热调服。

诸疝针灸

是斋医方

小肠疝气

治疝气偏坠等疾。灸法，郑亨老亲曾得效。以净草一条，茅及麦秆尤妙，度患人口两角为一则，折断，如此三则，折成三角，如△字样，以一角安脐中心，两角在脐之下，两傍尖尽处是穴。若患在左即灸右，在右即灸左，两边俱患，即两穴皆灸，艾炷如麦

粒大，灸十四壮，或二十一壮，即安也。

郭察院名德麟，传与葛丞相云：十余年前，尝苦疝气，灸之而愈。其法，于左右足第二指下中节横纹中，各灸七壮至三七壮止。艾丸不须大，如麦粒而紧实为上，太大，恐疮难将息。旬日半月间，不可多步履，仍不妨自服它药，渠灸后至今不发。葛甥子纲，

^① 痰积：金匱钩玄此下有“流下作痛”四字。

尝依此灸之，亦验。

得效方

疝气

灸法：治诸气，心腹痛，小肠气，外肾吊痛，疝气，小腹急痛不可忍。足大拇指、次指下中节横纹当中，灸五壮，男左女右，

极妙。又治疝气偏坠。

治肾气外肾肿，小肠气痛，腹内虚鸣，灸风市穴五七壮，灸气海穴七壮，灸脐左右各去一寸半两穴各七壮，灸之立效，后永不发，名外陵穴^①。

卫生宝鉴

疝气治验

二七壮、三七壮，无妨。

中庭一穴，可灸五壮，针入三分，或灸

神效名方

小肠疝气

灸疝法：于疝边竖纹左右交玄灸七壮。

施圆端效方

治小肠气痛，足底、中指中纹七壮，立效。

诸疝导引

巢氏病源

寒疝候

养生方导引法云：蹲踞，以两手举手，蹲极横，治气冲肿痛，寒疝入上下，致肾气。蹲踞，以两手捉趾，令离地低，跟极横，挽自然一通，愈荣卫中痛。

养生方导引法云：挽两足指，五息止，引腹中气，去疝瘕，利孔窍。

又云：坐舒两脚，以两手捉大拇指，使足上头下极挽五息止，引腹中气，遍行身体，去疝瘕病，利诸孔窍，往来易行，久行精爽聪明修长。

疝瘕候

^① 穴：世医得效方此下注有“风市穴在膝下五寸，气海穴在脐下一寸半”等字。

阴 癰 门

三 因 方

阴 癰 叙 论

夫阴癰，属肝系宗筋，胃阳明养之，世多不识，谓之外肾，非特名义差错，亦使内脏不分，其可不辨。古方虽出四证，但曰肠癰、气癰、水癰、卵胀，殊不别其所因，如肠癰，则因房室过度，元脏虚冷，肠边膂系不收，坠入癰中，上下无定，谓之肠癰，属不内外因；病者久蓄忧思，恐怒兼并，随脏气下坠阴癰，肿胀急痛，名曰气癰，属内所因；病者久坐冷湿，湿气下袭，致阴肿胀，名曰水癰，属外所^①；病者劳役无节，及跨马坐车，致卵核肿胀，或偏有大小，上下无常，

名曰卵胀，亦属不内外因。有小儿生来便如此者，乃宿疾也。卵胀、肠癰皆难治，气癰、水癰，治之易愈。又寒疝下注，入于癰中，名为狐疝，亦属癰病。世人因此并以癰病为疝气，不审之甚，妇人阴门挺出，亦称癰病，名义不分，有如此者。

阴 癰 证 治

凡癰病，唯肠癰无问贵贱多有之，有睡卧膂系延入胁下者，有坠入囊中者，或遇疲劳，及天色变动，逼上囊根，肿急作痛过于寒疝，得暖则下，其如卵胀，有作热生脓为痛溃烂者，比比有之。

严氏济生方

阴 癰 论 治

夫阴癰之证有四种，一曰肠癰，二曰气癰，三曰卵胀，四曰水癰是也。圣惠云：肾气虚，风冷所侵，流入于肾，不能宣散而然也。三因云：阴癰属肝系宗筋，胃阳明养之。考之众论，俱为至当，多由不自卫生，房室过度，久蓄忧思恐怒之气，或坐卧冷湿处，

或劳役无节，皆能致之。病则卵核肿胀，偏有大小，或坚硬如石，或脐腹绞痛，甚则肤囊肿胀，多成疮毒，轻则时出黄水，甚者成痛溃烂。大抵卵胀肠癰，皆不易治，气癰水癰，灸之易愈也。又有小儿有生以来便如此者，乃宿疾也。四癰治法，橘核丸用之屡验，漫录于后。

圣 济 总 录

阴 疝 统 论

疝者痛也，邪气聚于阴，致阴器肿大而痛者，阴疝也，一名癰疝。其类有四，即肠癰、卵胀、气癰、水癰是也。世俗云疝气，

亦云小肠气，或曰膀胱气。原其病，本缘肾气通于阴，与膀胱为表里，胞囊者，膀胱之候，此二经不足，下焦受寒，皆能致阴卵肿大，或发疝痛，故通称曰阴疝。若寒湿之气，

^① 所：三因极一病证方论此下有“因”字。

有连于小肠者，即少腹控掣而痛，阴丸上下，谓之肠癰。寒气客于经筋，足厥阴脉受邪，脉胀不通，邪结于辜卵，谓之卵胀。肾虚之人，因饮食不节，喜怒不时，津液内溢，下

流于辜，寒气结聚不散，谓之气癰。水气盛则津液内结，谓之水癰。气癰 水癰病生于标，故针灸可治，其疾易愈，肠癰卵胀 病生于本，邪气入深，其治难差。

永类铃方^①

杂病阴癰

阴癰属肝系宗筋，胃阳明养之，世多谓外肾，非矣！又寒下注于癰中，名为狐疝，亦属癰病。卵胀、肠癰难治，气癰、水癰为易治。刘河间引难经云：五脏皆有疝，但脉紧急为寒。然寒脉当短小而迟，今言急者，非急数而洪也。由紧脉主痛，急为痛甚，病寒虽急，亦短小也，知紧急洪数，则为热痛，不可止言为寒，当详辨之。阴癰有四种，肠、气、卵胀、水也。

肾虚感寒，左尺中浮紧，浮为虚，紧为寒，宜温药。若细而微，则阳绝，速灸关元、气海。

肠癰：引小腹痛，吊急偏坠，肿痒结硬，水出。五苓散加茴香，下吴茱萸内消丸有海藻者，济生橘核丸。灸关元百壮，脉大不必灸。

气癰：房劳，遇风冷袭肾，气不能宣。五苓散加茴香、葱煎，金铃茴香汤下内消丸，局

方麝香大戟丸；灸关元，脉大不必灸。

卵胀：硬肿，引腹脐绞痛，囊肿成疮痛，出黄水。茴香汤、内消丸、橘核丸、八味丸。灸关元，脉大不必灸。本事金铃丸，又灸水茎尽处，又灸三阴交穴，神效。

水癰：肾外腹及茎肿。五苓散加茴香、椒目、葱煎，内消丸，青木香丸，次煨姜盐煎，五积散。小便多，木附茴香。

湿冷：肾虚，房劳湿冷所致，面青黑。茴香煎汤调木香调气散，五苓散下黑锡丹，走马茴香丸，活人竹皮汤，澹寮金铃子丸，去铃丸。肾肿痛，百一选三茱丸、局方三百散。

地龙吹著湿处，夏月立坐，蚯蚓吹肿。饮热盐汤，当用盐汤浸洗或洗足。

小儿偏坠，生来有此宿疾。济生牡丹散服，外并可用盐汤药末消之。

妇人阴癰：子宫番出肿湿，此寒湿所致，或服水银。泽兰散，盐汤下。椒附丸、金液丹温之。

千金方

阴 癰

癰有四种，有肠癰、卵胀、气癰、水癰。肠癰、卵胀难瘥，气癰水癰针灸易治。

治癰丸方：

桃仁 蜘蛛 各五十枚 桂心 蒺藜子 地肤子 泽泻 防风 五味子 橘皮 茯苓 防葵 芍药 各二两 牡丹皮 细辛 海藻 各一两 狐阴 一具

右十六味，为末，蜜和丸如梧子，服十丸，稍加至三十丸。

又方：取杨柳枝如脚趾大，肘后方如足大指大。长三尺，二十枚，水煮令极热，以故布及毡掩肿处，取热柳枝更互拄之，如此取瘥。

治癰疝，卵偏大，气上上一作胀。不能动三因

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

方此下云：坐卧不安，名牡丹散。方：

防风 牡丹皮 各一^①两

右二味，治下筛，酒服方寸匕，日三。三因方、小品有桂枝、藜、铁精共五味，婴儿以乳汁调一字许。圣惠方治癰卵并坠方：牡丹 三分 防风 二分，去芦头右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调

下二钱。卫生易简方同。严氏济生方牡丹散，治小儿 卫生易简方大人小儿癰卵偏坠，防风 去芦 牡丹皮 去木 右等分，为细末，每服二钱，温酒调服。如不饮酒，盐汤点服亦可。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

圣惠方

治阴癰诸方

夫阴癰者，由肾气虚，为风冷所侵，流入肾经，不能宣散故也。癰有四种，有肠癰，有卵癰，有气癰，有水癰。肠癰、卵癰难差，气癰、水癰，针灸易愈也。

治阴癰肿大，宜服白蒺藜丸方：

白蒺藜 二两半，微炒去刺 熟乾地黄 二两半 鹿茸 二两半，去毛，涂酥炙微黄 白敛 二两半 磁石 二^②两，烧醋淬七遍，细研，水飞过 铁精 一两，细研 桂心 一两 续断 一两 巴戟 二两 赤芍药 一^③两 玄参 二两 木通 一^④两 海藻 二两，洗去咸味 牛膝 二两，去苗 桑寄生 二两 泽泻 二两 射干 一两半 肉苁蓉 二两，酒浸一两^⑤，刮去皱皮，炙乾

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治阴癰，核肿疼痛，黄耆丸方：

黄耆 二两，锉 桃仁 二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 山茱萸 二两 五加皮 二两 槟榔 一^⑥两 白蒺藜 五两，微炒去刺 海藻 二两半，洗去咸味 玄参 二两半 五味子 四两半 肉苁蓉 一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 牛膝 一两半，去苗 赤茯苓 一两半 枳壳 一两半，麸炒微黄，去瓢 人参 一两半，去芦头 续断 一两半 桂心 一两半 远志 一两半，去心 石南 一两 龙骨 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治阴癰肿痛，桃仁丸方：

桃仁 二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 海藻 二两，

洗去咸味 泽泻 防风 去芦头 防葵 桂心 青橘皮 汤浸，去白瓤，焙 五味子 赤芍药 白蒺藜 微炒，去刺 地肤子 赤茯苓 细辛 牡丹 以上各一两 狐阴 一具，炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒下三十丸。

治阴癰偏大，宜服此方：

白蒺藜 一两，微炒，去刺 鹿茸 一两，去毛，涂酥炙微黄 白敛 一两 铁精 半两，细研 桂心 半两 木通 半两，锉 牛膝 半两，去苗 磁石 一两，烧醋淬七遍，捣碎，细研，水飞过 玄参 半两 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 桑寄生 半两 泽泻 半两 熟乾地黄 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治肾虚阴癰，腰膝冷疼，阴囊肿痒，狐阴丸方：

狐阴 一只，炙微黄 木香 一两半 白蒺藜 一两半，微炒，去刺 肭肭脐 一两半，酒刷炙微黄 昆布 一两半，洗去咸味 牛膝 二两，去苗 石斛 二两半，去根，锉 兔丝子 二两，酒浸三日，曝，别捣为末 槟榔 一两半 桃仁 二两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如绿豆大，每于食前，以温酒下二十丸。

又方：

① 一：备急千金要方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 两：太平圣惠方作“宿”。

⑥ 一：太平圣惠方作“三”。

汉椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗 昆布 半两，洗去咸味

右件药，捣罗为末，用酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以冷椒汤下十丸。

又方：

狐阴 一只，炙微黄 海藻 半两，洗去咸味 牡丹 半两 桂心 一分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下十五丸。

治癰偏大肿痛，天雄散方：

天雄 四两，炮裂去皮脐 桃仁 半斤，汤浸，去皮尖双仁，研 川楝子 三十枚 葫芦巴 五两 胡椒 一两 乾蝎 一两，微炒 海藻 二两^②，洗去咸味 茴香子 三^③两

右件药，用酒二斗，于银器内盛，日煎二七日，曝乾，捣细罗为散，入桃仁研令匀，每于食前，以温酒调下二^④钱。

治癰偏大，气胀肿，防风散方：

防风 去芦头 牡丹 桂心 铁精 以上各半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以豉汁调下一钱。肘后方牡丹散，牡丹、防风、桂心、豉、熬铁精等分，合捣下，服方寸匕，小儿一刀圭，二十日愈，大良。婴儿以乳汁和如大豆与之。

治癰阴卵偏大，有气上下，胀痛，或行走便发肿大，宜服此方：

黄柏 半两，性^⑤ 牡丹 半两 桂心 半两 防风 半两，去芦头

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治跳跃举重，卒得阴癰方：

白术 一两半 地肤子 二两半 桂心 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治阴肿诸方

夫阴肿者，由风热客于肾经，流于阴，肾虚不能宣散，故致肿也。

治阴肿不消，发歇疼痛，沉香散方：

沉香 三分 永类铃方二分 槟榔 一两 丹参 三分

赤芍药 三分 白蒺藜 三分，微炒，去刺 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓 二分 圣济总录、铃方三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治阴肿，有气上下攻注，胀闷，木香散方：

木香 半两 赤茯苓 一两 牡丹 三分 防风 半两，去芦头 槟榔 一两 泽泻 三分 郁李仁 一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。圣济总录、永类铃方同。

治阴肿痛，大^⑥所不能忍者，浸浴方：

三因方雄黄散，治阴肿大如斗，核痛，人所不能治。

雄黄 二两，细研 三因方一两 白矾 二两 甘草 二尺，性 三因方生，半两

右件药，以水一斗，煮取三升，稍热浴之。三因方以水五升，煎洗之。

治阴肿满，宜涂鸡屎矾散方：

鸡屎矾 三分 火前茶 三分 龙牙草 三分

右件药，捣细罗为散，以鸡子清调涂肿处，日二易之。

治阴肿大如升方：神巧万全方治虚劳阴癰肿痛方。取鸡翅烧灰，细研，每于食前，以粥饮调下二钱，患左取左翅，患右取右翅。永类铃方同。圣济总录治阴疽肿缩，鸡翅灰散方：

鸡翅 左右俱用，不限多少，烧灰 右一味，细研为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时。

又方：捣大蓟根汁，暖服一小盏，日三四服。

又方：肘后方男子阴卒肿痛方。取伏龙肝，以鸡子白和傅之。永类铃方、备预百要方同。

又方：

右以马齿苋捣取汁涂之。永类铃方同。

又方：取桃仁，汤浸去皮，捣烂傅之。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 三：太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 性：太平圣惠方无此字。

⑥ 大：太平圣惠方作“痛”，此下并有“人”字。

永类铃方同。肘后方、寿域神方、备预百要方云：亦疗妇人阴肿，燥即易之。

又方：肘后方男子阴卒肿痛方。蛇床子末，和鸡子黄傅之。永类铃方、备预百要方同。

又方：捣蔓菁根，和马鞭草傅之。肘后方捣芜菁根，若马鞭草傅并良。

治阴痛诸方

夫阴痛者，由肾气虚损，为风邪所侵，气流入于肾经，与阴气相击，真邪交争，故令阴①□□□者则痛，挟热则肿也。

治阴疼痛，或肿胀，宜服丹参散方：

丹参一两 槟榔一两 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 茴香子半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒圣济总录一盞。调下二钱。

治阴忽疼痛方：

桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 苦楝子一两 茴香子一两 没药一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

治阴风冷所伤疼痛方：

白蒺藜微炒，去刺 附子炮裂，去皮脐 茴香子微炒

右件药，等分，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治阴痛不可忍方：

硃砂一两，细研，安于照子上，掘一坑子，以火烧令通赤，后著头醋②一大盞已来，浇在坑子内，便安照子，著裹面盆盖用③上，四面拥之，至二七日取出，刮去硃砂，细研 木香末一分

肉豆蔻末一分

右件药，都细研，以糯米饭和丸，如梧桐子大，每服煎茴香子汤下七丸，相次三二服，取差。

又方：

铜绿 苦楝树向阳根 锉 木香 以上各等分

右件药，捣罗为末，煮面糊和丸，梧桐子大，不计时候，以温酒下五丸。

又方：

苦楝子三两 附子一两，炮裂，去皮脐 硃砂一两⑤，熬成膏

右件药，捣罗为末，以硃砂膏和丸，如绿豆大，不计时候，以温酒下五丸。

又方：

吴茱萸二两，汤浸七遍，焙乾微炒 槟榔一两 茴香子一两

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，卫生易简方食前。以热酒下十丸。

治阴卒缩入腹，急痛，气欲绝方：圣济总录治阴疝肿缩疼痛，狼毒丸方。

狼毒半两，锉碎，醋拌，炒令黄色 总录二两 防葵半两 附子三分，炮裂，去皮脐 总录各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，总录空心，日午临卧。以温酒下五丸。

治阴卒痛如刺，大汗出，宜用此方：

小蒜一升 韭根一斤 杨柳根一斤

右件药，并锉，以酒三升，煎令沸，承热气熏之，即愈。永类铃方同。

和剂局方

麝香大戟丸：三因方、得效方名大戟丸。治阴癰肿胀，或小肠气痛。

葫芦巴炒⑧四两 麝香一钱，别研 三因方、得效方半钱。医方集成、袖珍方一字 大戟去皮炒黄，半两 茴香船上者 三因方、得效方一两 川楝子各六两 三因方、得效方五两 木香 诃子炮，去核，酒浸，蒸⑨ 附子

① 阴：此下脱字，太平圣惠方作“痛，但冷”。

② 醋：太平圣惠方作“酥”。

③ 用：太平圣惠方无此字。

④ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 两：太平圣惠方此下有“以酒”二字。

⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

⑧ 一：太平惠民和剂局方无此字。

⑨ 蒸：太平惠民和剂局方此下有“焙乾用”三字。

炮，去皮脐 槟榔 刮去底，细切，不见火。各一两

右为末，独留川楝子，以好酒一二升，葱白七枚，长三四寸，煮川楝子软，去核取肉，和药捣杵，丸如梧桐子大，空心温酒下

五七丸至十丸，姜汤亦得。潮发疼痛，炒姜热酒下十五丸。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方空心姜酒下十丸。

大 全 本 草

子母秘录疗阴肿，铁精粉傅上。

外台秘要治阴癰，白头翁根生者，不限多少，捣之，随偏肿处以傅之，一宿当作疮，二十日愈。

铸铍锄孔中黄土，主丈夫阴囊湿痒，细末摸之，亦去阴汗最佳。

梅师方治卒阴肾痛，烧牛屎末，和酒傅之，乾即易。

三 因 方

阴 癰 证 治

炼阴丹：治阴器下坠，肿胀，卵核偏大，坚如石，痛不可忍。

玄胡索 微妙，去壳 海藻 洗 昆布 洗 青皮 茴香 炒 川楝 去核 马兰花 各一两 木香 半两 大戟 酒浸三宿，切片，焙乾，一分

右为末，别将硃砂、阿魏、安息香各一分，用酒醋各一升，淘三物，去砂石，熬成膏，入麝香一钱，没药一分，入前药和丸，如绿豆大，用无灰酒下十丸至十五丸，空心服。得效方同。

抵圣丸：治膀胱有热，多因天气热而发阴癰，肿满赤痛，大便秘，欲饮水，按之脐腹痛。

续随子 薏苡仁 郁李仁 茵芋 白牵牛 各一钱，略炒

右为末，滴水丸如梧子大，五丸，用博济方香姜散嚥，黄昏服，五更利下恶物，效。

兼金丸：治热入膀胱，脐腹上下兼胁肋疼痛，便燥，欲饮水，按之痛者。

大黄 湿纸裹煨，八钱 硝石 桂心 甘草 炙。各四两 桃仁 四十箇，去皮尖

右为末，蜜丸梧子大，米饮下五七丸至

十丸。妇人血闭疼痛，亦宜服之。得效方同。

应痛丸：治败精恶物不去，结在阴囊成疝，疼痛不可忍，久服去病。

阿魏 二两，醋和，用荞麦面作饼，厚三指，裹阿魏，慢火爆熟 槟榔 大者二箇，刮作瓮子，满盛乳香，将刮下末用荞麦面拌作饼子，慢火爆熟

右同研为末，入硃砂末一钱，赤芍药末一两，同为面糊搜和，丸如梧子大，温酒盐汤下十丸至二十丸，食前服。得效方同。

蒺藜丸：治囊核坚大，行动艰辛，发作牵连，偏坠疼痛。

白蒺藜 微妙，去刺 海藻 浸，洗去咸 泽泻 各一两 茴香 炒，一两半 桂心 木通 牛膝 性，酒浸 五味子 木香 煨 槟榔 各一①两 茯神 去木 人参 远志 水浸，去心，姜汁炒。各三两 川楝 去皮核，麸炒 桃仁 去皮尖，炒，别研 赤芍药 续断 山茱萸 苁蓉 酒浸 青皮 各四两

右为末，蜜丸梧子大，空心食前，温酒盐汤下三五十丸。

三白散② 方见诸疝门。

香附散：治癰胀。

香附子 不拘多少。

① 一：三因极一病证方论作“二”。

② 三白散：方见本书卷九十诸疝门二。

右为末，每用酒一盞，煎海藻一钱重，二钱服。
至半盞，先沸海藻嚼细，用所煎酒调香附末

神巧万全方

治虚劳损肾，癰疽阴肿疼痛，海藻丸方：
海藻 水洗去咸汁 槟榔 各一两半 牡蛎粉 木
香 牛膝 硫黄 研。各半两 肉苁蓉 酒浸，刮去皮，
炙 茴香子 沉香 天雄 炮裂，去皮，炙，三分

右件为末，外入硫黄，都研令匀，炼蜜
和杵三五百①，丸如梧桐子大，每服三十丸，

早晨日午，空心温酒下。

治虚劳阴癰肿痛方：肘后方男子阴卒肿痛。

右取桃仁，去皮尖，微炒黄为末，以热
酒服一弹丸。备预百要方同。肘后方云：桃云不过三。

又方：用新椒好者，令净布于绵内，
令厚以裹肿处，日再易。

琐 碎 录

肾 杂 治

外肾赤肿，以金橘核、舶上茴香等分，
炒香，碾为细末，空心酒调下，须多饮，则
酒力易至患处；却用木鳖肉，研如泥涂之，

立效。久患者，频用之。如偏坠左患者，用
雄白鸡右翼下细毛及木鳖肉右边者，同研为
细泥涂；如右患者，却用左边者，仍须服橘
核茴香酒。如无金橘，即以他橘核亦得。

严氏济生方

橘核丸②方见诸疝门。

得 效 方

阴 癰

金铃子散：治膀胱疝气，闭塞下元，
大小便不通，疼痛不可忍者，服之神效。分心
气饮③吞青木香丸④亦效。方见诸疝门及诸气
门

金铃子 四十九箇，去核，锉如豆大，不得碎细，用巴
豆四十九箇，去皮，亦不得碎细，同炒，以金铃子采⑤黄色为度，
去巴豆不用 茴香 一两，炒

右不用巴豆，将二味为末，每服二钱，
食前，温酒调下。

金铃丸：治膀胱肿硬，牵引疼痛，及
小肠气，阴囊肿，毛间水出，并能治之。

金铃子肉 五两 茴香 炒 马蔺花 炒 海蛤
兔丝子 破故纸 海带 各三两 木香 丁香 各
一两

右为末，糊丸如梧子大，每服二三十丸，
空心食前，温酒盐汤任下。

① 百：按文义此下应有“下”字。

② 橘核丸：本书卷九十诸疝门二引朱氏集验方有此方。

③ 分心气饮：诸疝门、诸气门引得效方无此方，世医得效
方其组方为“紫苏茎叶俱用四两 羌活 半夏汤洗七次 肉
桂去皮 青皮去白 陈皮去白 大腹皮 桑白皮炒 木通去皮节
芍药 甘草炙 赤茯苓各一两 右锉散，每服三钱，水一盞，生
姜三片，枣二枚，灯心十茎，取七分，去渣温服”。

④ 青木香丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑤ 采：世医得效方作“深”。

牵牛丸：治膀胱有热，服暖药攻成壅滞作痛。

黑牵牛三钱 大黄二钱 白矾一^①钱

右用巴豆去皮三十粒，先入铤炒焦乾，去巴豆，入众药，炒香为末，煨大蒜研细为丸，茴香汤送下。

荔枝散：治肾大如斗，不过二剂除根。

舶上茴香 青皮 全者 荔枝核

右等分，铤散炒，出火毒，为末，酒下二钱，日三服。寿域神方空心。

竹皮汤：治交接劳后^②，阴囊肿胀，痛入腹中。

右刮竹青皮一升，以水三升，袖珍方二升。煮一半，去滓，分三服，立愈。医方大成、集成、南北经验方、永类铃方、卫生易简方同。

澹 轩 方

癰气偏大肿痛

二分牡蛎一乾姜，煨牡炮姜细碾良，葱汁和调临卧付，日新癰气易安康。

风 热 阴 肿

阴囊风热肿而红，杉板烧灰最有功，轻粉麻油调细末，鸡毛轻付二三通。

虫风吹阴肿

坐地虫风吹入囊，葱蛙蚓粪水调良，老茶叶末皆堪使，清水涂调也复常。

肘 后 方

治卒阴肿痛癰卵方

葛氏男子阴卒肿痛方：鸡翮六枚烧，并蛇床子末，分等合服，少随卵左右傅卵佳。姚方无蛇床子。

随痛如刺方：但服生夜^③干汁取下，亦可服丸药下之，云作走马汤，亦在尸注中有。

阴丸卒缩入腹，急痛欲死，名阴疝。狼毒四两，防风二两，附子三两，烧蜜丸，服三丸，如桐子大¹，□夜三度。

阴茎中卒痛 永类铃方肿痛。不可忍，雄黄、矾石各二两，甘草一尺，铃方二尺。水五升，煮取二升，渍。铃方煮三升，稍热浴之。姚云：疗大如斗者。

不用药法疗癰必差方：令病人自把糯米饼子一枚，并皂荚刺一百箇，就百姓间坐社处，先将皂荚刺分合社人，社官、三老以下，各付一针，即出饼子示人，从头至尾，

皆言从社官以下乞针捶。社人问云：捶何物？病人云：捶人魁。周匝总遍乞，针并捶尽，即时饼却到家，收掌于一处，饼乾，癰不觉自散，永差，极神效。

千金方有人阴冷，渐渐冷气入，阴囊肿满恐死，日夜疼闷不得眠。取生椒，择之令净，以布帛裹著丸囊，令厚半寸，须臾，热气大通，日再易之，取消差。

又外台秘要方煮大蓟根汁服之，立差。

梅师方治卒外肾偏肿疼痛，大黄末和醋涂之，乾即易之。卫生易简方同。

又方：桂心末，和水调方寸匕涂之。

圣济总录治阴卵卒肿痛，涂傅方：桂去粗皮，一分 右一味为末，煮稀面糊，调涂肿处，频易，以效为度。

又方：治卒外肾偏疼，皂荚和皮为末，

① 一：世医得效方作“二”。

② 后：世医得效方作“复”。

③ 夜：肘后备急方作“射”。

1 大：此下脱字，肘后备急方作“日”。

水调傅之，良。寿域神方同。

初虞世方治水癰偏大，上下不定疼痛，牡蛎不限多少，盐泥固济，炭三斤，煨令火尽，冷取二两，乾姜一两，炮。

右为细末，用冷水调稀稠得所，涂病处，小便利即愈。

经验方治丈夫本藏气伤，膀胱连小肠等气，金铃子一百箇，温汤浸过，去皮，巴豆二

百箇，捶微破，麸二升，同于铜锅内炒，金铃子赤熟为度，放冷取出，去核，为末，每服三钱，非时热酒醋汤调并得，其麸、巴豆不用也。

外台秘要治膀胱气急，宜下气。芡实捣和食盐末，二物等分，以绵裹如枣大，内下部，或下水恶汁并下气佳。

圣济总录

阴 疝

黄帝针经曰：足厥阴之脉，环阴器，抵少腹，是动则病丈夫癰疝，即阴疝也。嗜欲劳伤，肾水涸竭，无以滋荣肝气，故留滞内结，发为阴疝之病。世俗论阴疝者，为肾余气，殊不知邪实又本于肝经也，治法宜泻邪气之实，补肝经之虚。

治阴疝牵引少腹痛，桃仁汤方：

桃仁 去皮尖双仁，炒 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 陈橘皮 去白，切，炒 桂 去粗皮 海藻 汤去咸，炙。各一两 白茯苓 去黑皮 羌活 去芦头 蒺藜子 炒，去角。各一两半 槟榔 十枚，锉

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治阴疝，蒺藜汤方：

蒺藜子 炒，去角 附子 炮裂，去皮脐 山梔子 仁 各一两

右三味，咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，食前。

治阴疝牵引疼痛，沙参散方：

沙参 一两半 桂 去粗皮，半两 桃仁 四十九枚，去皮尖双仁，炒，研

右三味，捣研为散，每服二钱匕，温酒调下，不拘时。

治阴疝疼痛，或上攻脐腹，椒附丸方：

蜀椒 去目并合口，炒出汗，一两 附子 炮裂，去皮

脐 桂 去粗皮 巴戟天 去心 桃仁 去皮尖双仁，炒，研 芎 蒭 当归 切，炒。各半两

右七味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，空心，日午夜卧，温酒下。

治阴疝肿大偏坠，昆布丸方：

昆布 洗去咸，炙 海藻 洗去咸，炙 蒺藜子 炒，去角 芡实仁 炒 槟榔 锉。各一两半 枳壳 去瓤，麸炒 大麻仁 研。各二两 木香 黄耆 锉 诃黎勒 炮去核。各三分 陈橘皮 去白，炒 桃仁 去皮尖双仁，炒，研 兔丝子 酒浸一宿，别捣。各一两

右一十三味，捣研为末，和匀，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，温酒或盐汤下。

治阴疝，气攻肿痛，黄耆丸方：

黄耆 锉 桃仁 去皮尖双仁，炒，研 山茱萸 龙骨 煨 蒺藜子 炒，去角 槟榔 锉。各一两 五味子 二两 海藻 洗去咸，炙 玄参 各一两一分 牛膝 酒浸，切，焙 白茯苓 去黑皮 肉苁蓉 酒浸，切，焙 枳壳 去瓤，麸炒 人参 续断 桂 去粗皮。各三分 远志 去心 石南 各半两

右一十八味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒或盐汤下。

治疝气，沙参丸方：

沙参 二两 昆布 洗去咸，焙 茴香子 炒。各半两

右三味，捣罗为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒下。

治阴疝，上而不下，脐腹疼痛，二气丸方：

石硫黄 研 黑铅 各一两

右二味，先以铅于铫内熔成汁，次下硫黄，炒烟焰透移下，候冷取出，研为细末，糯米糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下。

治阴疝，急胀疼痛，卵肿，木香丸方：

木香 陈橘皮 去白，炒 莱菔子 炒 青橘皮 去白，炒 桂 去粗皮。各一两 牵牛子 炒，二两

右六味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，以利为度。

治小肠疝气，巴戟散方：

巴戟天 去心 楝实 取肉，麸炒 木香 茴香子 炒 附子 炮裂，去皮脐。各一两

右五味，捣罗为散，每服一钱匕，空心温酒调下。

治小肠疝气，楝实散方：

楝实 取肉，麸炒 茴香子 炒 京三棱 煨，锉 蓬莪茂 煨，锉

右四味等分，捣罗为散，每服二钱匕，葱酒调下。

治阴疝攻痛，葫芦巴煮散方：

葫芦巴 沉香 马蔺花 蓬莪茂 煨，锉 茴香子 炒。各一两半 楝实 取肉，麸炒 木香 姜黄 槟榔 锉 桂 去粗皮。各一两 附子 炮裂，去皮脐，三分 甘草 炙，锉，半两

右一十二味，捣罗为散，每服三钱匕，水半盏，酒半盏，同煎至七分，空心食前，和滓温服。

治阴疝，气攻疼痛，葫芦巴丸方：

葫芦巴 补骨脂 炒 白豆蔻 去皮 萆薢 青橘皮 去白，焙 茴香子 炒 附子 炮裂，去皮脐 肉苁蓉 酒浸，切，焙 牛膝 酒浸，切，焙 桂 去粗皮 防风 去叉 兔丝子 酒浸，捣。各一两

右一十二味，为细末，酒煮面糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，空心，生姜盐汤下。

治小肠膀胱疝气疼痛，茴香子散方：

茴香子 炒 京三棱 煨，锉。各一两 姜黄 马蔺花 醋炒。各半两 没药 研 乾姜 炮。各一分

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，空心

食前，热酒调下。

治小肠气攻，小腹疼痛，芫花丸方：

芫花 醋炒焦 木通 锉 青橘皮 去白，切 胡椒 大黄 煨，锉 桂 去粗皮。各半两 楝实 四枚，锉，炒 茴香子 炒，三分

右八味，捣罗为末，酒煮面糊丸，如小豆大，丹砂末为衣，每服十丸至十五丸，空心食前，生姜热酒下。

治阴疝，撮痛不可忍者，应痛丸方：

韭子 炒 芎藭

右二味，等分为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下。

治阴疝，腰腹疼痛，及不能食，已即呕吐，寒热往来，吴茱萸丸方：

吴茱萸 三分，汤浸七遍，微炒 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 细辛 一两 紫菀 一两，去苗土 甘草 半两，炙微赤，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 旋复花 半两 前胡 一两，去芦头 乾姜 三分，炮裂，锉 人参 三分，去芦头 熟乾地黄 一两 赤茯苓 一两，去皮 当归 三分，锉碎，微炒 赤芍药 三分 白术 一两 桂心 一两 诃黎勒 一两半，用皮 木香 一两

右一十八味，捣筛为末，炼蜜和捣五百杵，丸如梧桐子大，食前，生姜汤下二十丸。

治阴疝，腰腹痛，手足逆冷，身体疼，乌头散方：

川乌头 十枚，炮裂，去皮脐 桂枝 二两

右二味，捣罗为细散，每服二钱匕，水一盞，入生姜半分，煎至五分，次下蜜半合，更煎三沸令熟，食前和滓温服。

治阴疝积聚，绕脐腹疼痛，川乌头丸方：

川乌头 一两，炮裂，去皮脐 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉 京三棱 一两，煨，锉 细辛 半两 桂心 一两 藁本 半两 木香 一两 郁李仁 一两，汤浸去皮，微炒

右九味，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下。

卒 疝

卒疝者，谓肾藏虚弱之人，形寒饮冷，

暴受邪气，传入经脉。盖足少阴肾经与太阳膀胱，二经合为表里，卒然感寒热相薄，则津脉不得流通，气道结涩而胀满，攻绕脐腹，牵引于阴，暴发疼痛，或白汗出，闷绝不省，难可堪忍，故曰卒疝也。

治卒疝，心痛如刺，绕脐腹中尽痛，白汗出，气欲绝，蜀椒散方：

蜀椒去目并闭口，炒出汗 半夏生姜汁制，暴干，半两 附子一枚，炮，去皮脐 乾姜炮裂 甘草炙，锉 桂去粗皮。各半两

右六味，㕮咀如麻豆，每服三钱匕，水一盞，生姜一枣大，切，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治卒疝，攻脐腹痛，汗出闷绝，茱萸汤方：

吴茱萸汤浸，焙干，炒，半两 细辛去苗叶 附子炮裂，去皮脐 人参 白茯苓去黑皮 桂去粗皮 半夏生姜汁制，暴干 当归切，焙。各一两

右八味，㕮咀如麻豆，每服三钱匕，水一盞，生姜一枣大，切，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治卒疝，腹痛里急，四味当归汤方：

当归焙 生姜 芍药各二两 羊肉切去脂膜，半斤

右四味，将三味细锉，先以水五升煮羊肉烂熟，去肉，以汁煮药，候熟，去滓澄清，每温服一盞，不拘时。

治卒疝，绕脐腹卒暴疼痛，干姜汤方：

干姜炮裂 白茯苓去黑皮 椒去目并闭口，炒出汗 附子炮裂，去皮脐 桂去粗皮 芍药 当归切，焙 芍药各一两

右八味，㕮咀如麻豆，每服二钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治卒疝，攻少腹疼痛，茴香煮散方：

茴香子炒 木香 芍药 陈曲 厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉 枳壳去瓢，麸炒 桂去粗皮 青橘皮汤浸，去白，焙 干姜炮裂 人参 白茯苓去黑皮 京三棱煨。各半两 生干地黄焙，三分

右一十三味，捣罗为细散，每服三钱匕，

水一盞，葱白二寸，盐少许，煎至七分，热服。

治卒疝，腹痛不可忍，木香丸方：

木香 桂去粗皮 槟榔锉 茴香子炒 蓬莪朮煨，锉 桃仁去皮尖双仁，研膏各三分 莱菔子炒 青橘皮汤浸，去白焙。各半两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉，一两

右九味，将八味捣罗为末，入桃仁膏和匀，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒下。

治卒疝，少腹与阴相引疼痛不可忍，姜术丸方：

苍术米泔浸，切，焙 干姜炮裂 马蔺花 芫花醋炒焦 五灵脂去土 乌头炮裂，去皮脐。各一两

右六味，捣罗为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服十丸，食前，温酒或盐汤下。

阴疝肿缩

阴疝肿缩者，寒邪客于厥阴之经，而阳气不能自温，故令诸筋拘急，阴器紧缩而肿痛也。肝者，筋之合也；筋者，聚于阴器，而终于舌本；脉不营即筋缩急，筋缩急则引卵与舌，故舌卷卵缩者，皆厥阴为病也。

治阴疝肿缩，黄连丸方：

黄连去须 熟艾炙 杏仁去皮尖，别研。各半两 右三味，捣研罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，盐汤下，空心服。

治阴疝肿缩疼痛，硃砂丸方：

硃砂研 木香各半两 楝实去核，炒 茴香子炒 京三棱炮。各一两

右五味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，空心酒下。

治阴疝肿缩，槐子丸方：

槐子炒，一两

右一味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，空心服。

治阴疝肿缩疼痛，萹苳熨方：

萹苳切，半斤 皂荚锉碎，三挺 蜀椒去目及闭口者，炒出汗，一两

右三味，少用水煮令相得，不可太稀，乘热用布三两重裹熨肿处，冷即易，频熨自消。

治阴疽肿缩，雄黄洗方：

雄黄研 甘草各一两 矾石研，二两

右三味，捣研为末，每用药一两，热汤五升，通手洗肿处，良久再暖洗。

治阴疽肿缩，车前子涂方：

车前子不拘多少

右一味，捣罗为末，汤调涂肿处。

治阴疽肿缩，蔓菁散涂方：

蔓菁根不拘多少，锉碎

右一味，捣罗为散，温水调涂肿处，或以绢帛傅之，以差为度。

阴卒肿痛

阴卒肿痛者，肾气虚弱，暴受邪气，传入阴中，冷热相薄，故卒然而痛也。痛甚则邪胜；邪胜则热胜；热胜则肿，皆卒然而作也。

治阴卒肿，鸡翎散方：

鸡翎六茎，烧灰 蛇床子一两，炒

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，如左边肿，即取鸡右翎；右边肿，即取左翎。

治阴肿，雄黄淋洗方：

雄黄 白矾 甘草炙，各一两

右三味，捣研为散，每用药一两，以水一斗，煎至三升，通手淋洗至冷，候汗出差。

治久坐卑湿，忽阴囊虚肿，气上筑，黑豆熨方：

右以米醋炒黑豆，青布袋盛，熨心腹，更以椒葱汤淋濯腰胯，厚衣盖下部，然后服诸药。

治阴肿偏著一边，连小肠痛不可忍方：

右以茴香苗叶，捣取汁一升服之，日三四服。备预百要方同。其滓，贴肿上。

控 辜

甲乙经曰：少腹控辜，引腰脊，上冲心

肺，邪在小肠也。又曰：小肠病者，少腹痛，腰脊控辜而痛。夫小肠者，连辜，系属于脊，贯肝肺，络心系，其经虚不足，则风冷乘间而入，邪气既盛，则有厥逆之证，其气上冲肝肺，客冷散于育，结于脐，控引辜丸，上而不下，痛引少腹，甚则冲于心胸，盖其经络之所系属然也。

治小肠受邪，控辜痛引少腹，茴香子散方：

茴香子炒 茺澄茄 楝实锉 木香 各一两半
葫芦巴 青橘皮汤浸，去白，焙。各一两 槟榔锉，半两
右七味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，空心食前，日一。

治小肠受邪，控辜上而不下，疼痛，楝实散方：

楝实四两，十字锉开 巴豆 椎令微破，二味用麸一升同炒，候麸色黑，药焦黄，去巴豆并麸，取楝实，去皮用 茴香子炒，一两 甘草炙，锉，一两 青盐别研，一分

右后三味，同前楝实，捣罗为散，每服一钱匕，热酒调下，空心服，病作不拘时。

治小肠受邪，控辜牵痛，木香散方：

木香 马蔺花各半两 楝实 巴豆各三十枚，剥去皮，同楝实炒，候黑色，去巴豆，用楝实 茴香子炒，一两 硃砂别研，半钱

右六味，除巴豆不用外，捣研为细散，每服二钱匕，煎葱酒调下，盐汤亦得，空心食前服。

治小肠疝气，牵引脐腹疼痛，腰曲不伸，吴茱萸散方：

吴茱萸汤洗过，炒 楝实四十九枚 巴豆半两，椎令微破，三味同炒，候入楝实黄焦色，去巴豆、茱萸不用，将楝实去核用 沉香半两 木香 马蔺花炒 茴香子炒，各一分

右七味，除巴豆、吴茱萸不用外，捣罗为散，每服二钱匕，炒葱酒调下，空心、夜卧、发时服。

治小肠受寒，控辜，少腹坚硬，疼痛不

1. 圣济总录作“二”。

可忍，延胡索丸方：

延胡索 青橘皮汤浸，去白，焙 葫芦巴 海藻酒洗去咸，焙干 昆布酒洗去咸，焙干 马蔺花 茴香子炒 楝实肉炒。各一两 木香半两 巴戟酒浸，切焙，一分

右一十味为末，入硃砂、阿魏、安息香三味，各一分，以醋二升化开，去泥土，以重汤煮令成膏，和丸绿豆大，每服二十丸，烧绵灰酒下，空心食前服。

治小肠受寒气，控掣牵痛，木香丸方：

木香一两 石南 肉苁蓉酒浸，切，焙，别为末 牛膝酒浸，切，焙，别为末 菖蒲 茴香子炒 楝实炒。各二两

右七味，除苁蓉、牛膝二味别作末外，捣罗为末，以酒二升，熬苁蓉、牛膝成膏，和药，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，以纸裹葱白一寸，煨熟细嚼，温酒下。

治控掣上而不下，痛引少腹，小肠受寒，丁香丸方：

丁香 木香 狼毒 蜀椒去目并闭口，炒出汗。各一两 附子炮裂，去皮脐 芍药 桔梗炒 乾姜炮。各半两 细辛去苗叶，一两半

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸梧桐子大，每服三十丸，食前，炒茴香子酒下。

治控掣，小肠气痛，硃砂丸方：

硃砂一两，别研细，水飞 蓬莪茂炮，锉 楝实麸炒 青橘皮汤浸，去白，焙 木香 丁香 草澄茄 肉豆蔻去壳，炮 槟榔锉 附子炮裂，去皮脐 巴戟天去心 茴香子炒。各半两

右一十二味，除硃砂外，捣罗为末，以酒一升，先取硃砂，并飞硃砂，水一盏，同熬及一升，入诸药再熬，频搅，候得所，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心温酒下，加至三十丸。

治控掣，痛引少腹，乌药散方：

乌药 木香 茴香子微炒 青橘皮汤浸，去白，焙 高良姜炒。各半两 槟榔锉，二枚 楝实十枚 巴豆七十枚，微敲破，同楝实二味，用麸一升炒，候麸黑色，拣去巴豆并麸不用

右八味，除炒巴豆不用外，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，空心食前服。痛甚，炒生姜热酒调下。

治小肠受邪，掣丸控引上下，脐腹痛，乳香丸方：

丹砂研，半两 硃砂研，一分 胡椒半两 海蛤一分 楝实麸炒，去核，半两 当归切，焙，半两 茴香子炒，一两 木通锉，半两 马蔺子炒，半两

右九味，捣研为细末，用乳香一分，研细，以酒煮糊，和诸药末，丸如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，盐汤亦得，空心食前。

治小肠受邪，控掣引少腹痛，楝实丸方：

楝实麸炒，去核 茴香子炒 山茱萸 食茱萸 吴茱萸汤洗，焙干，炒 青橘皮汤浸，去白，焙 陈橘皮汤浸，去白，焙 马蔺花醋炒。各一两 芫花醋炒，半两

右九味，为细末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒空心食前。

拔 粹 方

失笑散： 治肾肿。

荆芥穗一两 朴硝二两

右为粗末，萝卜葱同煎汤，淋洗。

海蛤丸： 治癰疽。

海蛤酒淬三遍 当归 海金沙 膩粉 硃砂各一钱 海藻 粉霜各半两 水蛭二十一箇，炒 青黛 滑石 乳香各一两 朱砂二钱为衣 地胆二

十一箇，去头足翅

右为细末，盐煮面糊为丸，如小豆大，朱砂为衣，每服十丸，煎灯草汤，空心服之，小便下冷浓恶物乃效；却以黄连、紫河车、板蓝根各二钱，煎汤漱口。以救牙齿，去板蓝根加管仲。

医方大成

阴 癰

和剂方茱萸内消丸^①：治肾虚为邪气所搏，结成寒疝，伏留不去，阴囊偏坠，痛连膀胱，小肠气刺，奔豚疝癖，疼不可忍者，并皆治之。方见诸气门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

百一选方三茱丸：治小肠气并外肾肿痛。

山茱萸 吴茱萸 石茱萸各二两 破故纸一两七钱，炒香 青皮 青盐 茴香 微炒。各三两 黑牵牛一两，炒 川楝子一两，用斑猫十四箇，去翅鬚，同炒令赤色，去斑猫不用

右为末，醋煮面糊丸，如梧桐子，每服五十丸，先吃炒桃仁十五箇，却以温酒盐汤送下，炒茴香酒更佳。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

永类铃方

杂病阴肿

阴肿亦有三因，亦须详审，此证冷则痛，热则肿

小蟠葱散、五苓散生料和四两重，依方加槟榔半两，茴香炒八钱，川楝肉半两，姜葱煎，空心。

痛用苦楝树向阳根、木香、吴茱萸、槟榔为末，醋糊丸，热酒不拘时。

阴疮或痒，雄黄 白矾 烧。各半两 麝香 少许 为末傅之。

又密陀僧、黄连、朱砂为末，傅之。

又硫黄 赤石脂半两 麝香 少许 膩粉 一钱 同研，先用甜淡浆水洗，拭令乾，贴之。

又五倍子、黄连、膩粉为末，甘草乌头汤洗拭，傅之。

又疮烂痛不可忍，香豉一合，地龙新粪，水少和成膏涂之；地榆、黄柏，又或桑枝葱煎汤洗。烧杏仁为末，亦可傅之。

阴边生疮，湿痒，槐枝向北不见日者，取煎汤洗；三黄汤料煎洗，吴茱萸煎洗尤佳。

寿域神方

下 部

治肾大如升斗，用荆芥穗，新瓦上焙乾为末，每服二钱，热酒调下即消。

一方：雄猪肾一箇，去膜，用玄胡索半两，黑牵牛半两，入猪肾内，湿纸裹熟香煨^②，不要焦，空心盐酒量多少嚼下，必泻恶物，仍须忌口。

治大阴或偏坠，大小子痛欲死者。木鳖子一箇，取肉淡醋磨，芙蓉叶末，黄柏末，将木鳖醋调二药末，傅核子上，其痛随手而止，妙。

治下部一切诸疾肿痛缩小。川楝子净肉一斤：四两，麸一合，斑猫四十九箇，同炒黄色，去麸及斑猫不用；四两，麸一合，巴豆四十九箇，同炒黄色，去麸及巴豆；四两，麸一合，巴戟一两，同炒黄色，去麸及巴戟；四两，盐一合，茴香一两，同炒黄色，去盐茴香；又同木香、破故纸一两，炒香为度，为细末，酒糊丸梧子大，每服五十丸，盐汤下，甚者日三，空心食前下，妙。

① 茱萸内消丸：方见本书卷九十诸疝门二引和剂局方。

② 熟香煨：按文义疑作“煨香熟”。

卫生易简方

阴 癰

治阴囊癰坠，用狐狸阴茎，炙乾为末，空心，温酒服一钱匕。

治大人小儿肾肿偏大，有气上胀，行走肿痛，用牡丹皮、防风、肉桂、黄柏炙、桃仁炒，等分为末，酒服方寸匕，二十日愈；小儿乳汁和大豆许服之，忌葱、蒜，大验。

治阴肾肿痛，用葛苳子一合，为末，水一盞，煎五分，去滓温服，不拘时，不过三服，大验。

治偏坠，用茴香炒、山糖球肉各一两，为末，水糊丸，如桐子大，每服三十丸，空心白汤下。

治男子阴肿如斗大，核痛，用芫菁根，捣和醋傅之。

治肾风阴囊痒，用猪尿胞，火炙熟，空心吃，盐汤咽下。

又方：用皂角包糯草内，烧烟薰之，十余遍愈。

治外肾肿胀，用茴香炒，全蝎炒，穿山甲炙，木香，等分为末，每服二钱，酒调下，痛止立效。

又方：用五苓散去桂，加牵牛、吴茱萸汤泡、枳壳麸炒，痛甚，再加八角茴香，煎服。

治阴汗，用绵黄耆，切细，入铫中，滴酒炒脆为末，以猪心煮熟，蘸末服之，效。

又方：用蛇床子、石菖蒲，等分为末，一日三两次涂搽之。

治阴肿痛，用荏叶杵为泥傅之，肿即消，大效。

治阴囊肿痛，小肠气，用乳香、蝎梢各一钱，川乌去皮生用三钱，为末，每服一

钱，水一盞，煎七分，入盐少许，空心连滓热服，立效。

治偏坠搐痛，脐下胀痛，外肾肿硬，阴间湿痒成疮，小肠疝气，用吴茱萸一斤，汤、酒、醋、童便各浸四两，经宿焙乾，泽泻二两，为末，酒糊丸，如桐子大，每服五十丸，空心，盐酒或盐汤送下。

治偏坠，用茴香、甘遂，等分为末，每服二钱，温酒调下。

又方：用巴戟去心，川楝炒，茴香炒，等分为末，每服二钱，温酒调下。

治小儿疝气肿硬，用地龙，不去土，为末，唾津调涂。

治阴下湿痒，用蒲黄末傅之。

又方：用蛇床子煎汤洗。

治阴囊上疮，用蜡面茶为末，先以甘草煎汤洗，后贴之。

治阴汗，用没石子烧灰，先以温汤洗了，却以帛包灰裹，傅囊上。

治阴痕，用地肤子煎汤洗。

治男子阴肿核痛，用马鞭草捣烂涂傅。

治阴生湿疮疮，用硫黄研细，傅疮上，日三度。

治男妇阴疮肿痛痒，囊湿，用槐白皮煎汤洗浸。

治男子阴头痛，用鳖甲一枚，烧灰，以鸡子清和傅之。

治下部虫啮，用梅叶一斛，杵烂，蒸极热，内小器中，布覆上坐，虫死。

治阴生疮，脓出，用白矾、麻仁等分，炼猪脂和成膏，槐白皮汤洗疮，拭乾涂药，以秋叶贴上，不过三度差。

治阴汗，用白矾烧灰，投一匙于沸汤中，淋洗。

备预百要方

佳。

阴 癰

卵大，沙蓼为末，酒服方寸匕。

阴癰方：黄柏皮，盐煮汤，洗阴疮亦

阴 癰 针 灸

千 金 方

阴 癰

治卒癰，以蒲横度口，如广折之，一倍增之，布著小腹大横文，令度中央上当脐，勿使偏僻，灸度头及中央，合二处，随年壮。好自养，勿举重大语、怒吉^①大笑。又牵阴头正上，灸茎头所极；又牵下向谷道，又灸所极；又牵向左右脾直行，灸茎所极，各随年壮；又灸足厥阴，在左灸右，在右灸左，三壮，在足大趾本节间。

卵偏大，上入腹，灸三阴交^②，随年壮。

卵偏大癰病，灸肩井^③，随年壮。

阴卵偏大癰病，灸泉阴百壮，三报，在横骨边。

男阴卵大癰病，灸玉泉百壮，报之，穴在屈骨下阴。以其处卑，多不灸之，及泉阴穴，亦在其外。

又灸足大拇趾内侧去端一寸赤白肉际，随年壮，双灸之。又灸横骨两边二七壮，侠茎是。

男癰，灸手季指端七壮，病在右，可灸左，左者灸右。癰病阴卒肿者，令並足，合两拇趾，令爪相並，以一艾灸两爪端方角处一丸，令顿上两爪角，各令半丸，上爪指佳，七壮愈。阴癰，灸足大趾下理中十壮，随肿边灸之。肘后方云：灸足大趾第二节下横文正中央五壮。姚氏云：足失^④趾本三壮。

男儿癰，先将儿至碓头祝之曰：坐汝，令儿某甲阴囊癰，故灸汝三七二十一枚。灸讫，便牵小儿令雀头下，向著囊缝，当阴头灸缝上七壮，即消，已验。艾炷，猬簪头许。大凡男癰，当骑碓轴，以茎伸置轴上，齐阴茎头前，灸轴木上，随年壮。

得 效 方

阴 癰

治交接劳后，阴囊肿胀，痛入腹中、关元穴^⑤灸三七壮，大敦穴^⑥灸七壮。

① 吉：备急千金要方作“言”。

② 交：备急千金要方此下有“在内踝上八寸”六字。

③ 井：备急千金要方此下有“在肩解臂接处”六字。

④ 足失：备急千金要方作“灸大”。

⑤ 穴：世医得效方此下有“在脐下三寸”五字。

⑥ 穴：世医得效方此下有“在足大指甲后三毛上”九字。

肘 后 方

灸 癰

但灸其上，又灸茎上，又灸白小腹脉上，

及灸脚大指三中，灸一壮，又灸小指头，随癰左右著灸。

诸 痹 门

三 因 方

叙 痹 论

夫风湿寒三气杂至，合而为痹。虽曰合痹，其用自殊。风胜则为行痹，寒胜则为痛痹，湿胜则为著痹。三气袭人经络，入于筋脉、皮肉、肌骨，久而不已，则入五藏。凡使人烦满，喘而吐者，是痹客于肺；烦心上气，嗌干恐噫，厥胀满者，是痹客于心；多饮，数小便，小腹痛如怀妊，夜卧则惊者，是痹客于肝；善胀，尻以代肿，脊以代头者，是痹客于肾；四肢解堕，发咳呕沫，上为大塞者，是痹客于脾。又有肠痹者，数饮而小

便不利，中气喘急，时发飧泄。又胞痹者，小腹按之内痛，若沃以汤，涩于小便，上为清涕。又六府各有俞，风寒湿中其俞，而食饮应之，故循俞而入，各舍其府，治之随其府愈^①，以施针灸之法，仍服逐风湿发寒^②散等药，则病自愈。大抵痹之为病，寒多则痛，风多则行，湿多则著，在骨则重而不举，在脉则血凝不流，在筋则屈而不伸，在肉则不仁，在皮则寒，逢寒则急，逢热则纵。又有血痹，以类相从，附于此门。外有支饮作痹，见咳嗽门。

严氏济生方

五 痹 论 治

风寒湿三气杂至，合而为痹，皆因体虚，腠理空疏，受风寒湿气而成痹也。痹之为病，寒多则痛，风多则行，湿多则著，在骨则重而不举，在脉则血凝而不流，在筋则屈而不伸，在肉则不仁，在皮则寒，逢寒则急，逢热则纵，此皆随所受邪气而生证也。大率痹病，总而言之，凡有五种，筋痹、脉痹、皮痹、骨痹、肌痹是也。筋痹之为病，应乎肝，其状夜卧则惊，饮食多，小便数；脉痹之为

病，应乎心，其状血脉不流，令人痿黄，心下鼓气，卒然逆喘不通，嗌乾善噫；肌痹之为病，应乎脾，其状四肢懈怠，发咳呕吐；皮痹之为病，应乎肺，其状皮肤无所知觉，气奔喘满；骨痹之为病，应乎肾，其状骨重不可举，不遂而痛，喜胀。诊其脉，大而涩为痹，脉来急者亦为痹，脉涩而紧者亦为痹。又有风血痹，阴邪入于血经故也。外有支饮，亦令人痹，当随证施治。

① 愈：三因极一病证方论作“俞”。

② 发寒：三因极一病证方论作“寒发”。

儒 门 事 亲

夫痹之为状，麻木不仁，以风湿寒三气合而成之。故内经曰：风气胜者为行痹。风则阳受之，故其痹行，旦剧而夜静，世俗莫知，反呼为走注疼痛，虎咬之疾。寒气胜者为痛痹。寒则阴受之，故其痹痛，旦静而夜剧，世俗不知，反呼为鬼忤。湿气胜者为著痹。湿胜则筋脉皮肉^①，故其痹著而不去，肌肉削而著骨，世俗不知，反呼为偏枯。此病之作，多在四时阴雨之时，及三月九月，太阳寒水用四^②之月，故草枯水寒之^③为甚；或水濒^④之地，劳力之人，辛苦失度，触冒风两^⑤，寝处津湿，痹从外入。况五方土地，寒暑殊气，刚柔异禀，食饮起居，莫不相戾，故所受之邪，各有浅深，或痛或不痛，或仁或不仁，或筋屈而不能伸，或引而不缩，寒则虫行，热则缩^⑥缓，不相乱也。皮痹不已，而成肉痹；肉痹不已，而成脉痹；脉痹不已，而成筋痹；筋痹不已，而成骨痹；久而不已，内舍其合；若府藏俱病，虽有智者，不能善图也。凡病痹之人，其脉沉涩。今人论方者，见诸痹证，遽作脚气治之，岂知内经中本无脚气之说，或曰诸方亦有脚气统论，又有脚气方药，若止取素问，则诸方皆非即^⑦。曰痹病，以湿热为源，风寒为兼，三气合而

为痹，奈何治此者，不问经络，不分藏府，不辩表里，便作寒湿脚气，乌之附之^⑧，没之，种种燥热攻之，中脘灸之，脐下烧之，三里火之，蒸之、熨之、汤之、炕之，以至便旋涩滞，前后俱闷，虚燥转甚，肌肤日削，食饮不入，邪气外侵，虽遇扁华，亦难措手，若此者何哉？胸鬲间有寒痰不去故也。痹病本不死，死者医之误，此虽亦用蒸之法，必先涌去其寒痰，然后诸法皆效。内经曰：五藏有俞穴，六府有合穴，循脉之本分，各有所发之源，以砭石补之，则痹病瘳。此在内经中明白具载，如之何不读也！陈下酒监魏德新，因赴冬选，犯寒而行，真气元衰，加之坐卧冷湿，食饮失节，以冬遇此，遂作骨痹。骨属肾也，腰之高骨，坏而不用，两胯似折，面黑如炭，前后膝痛，痿厥嗜卧，遍问诸医，皆作肾虚治之。余先以玲珑灶熨蒸数日，次以苦剂上涌讫，寒痰三二升，下虚上实，明可见矣。次以淡剂，使白术除脾湿，令茯苓养肾水，责官桂伐风木，寒气偏胜，则加姜附，否则不加，又刺肾俞、太溪二穴，二日一刺，前后一月，平复如故。仆尝用治伤寒汗下吐三法，移为治风痹痿厥之法，愈者多矣。

十 形 三 疗

湿 痹

常仲明病湿痹五七年矣，戴人令上涌之后，可泻五七次，其药则舟车、浚川、通经、神祐、益肾，自春及秋，必十余次方能愈。公之疾不毕针灸，与令嗣皆宜涌，但腊月非其时也，欲俟春时，恐予东迈，令^⑨姑屏病之大势，至春和时，人气在上，可再涌之，以去其根，卒如所论。

又一衲子，因阴雨卧湿地，一半手足皆不随，若遇阴雨，其病转加，诸医皆作中风

- ① 肉：儒门事亲此下有“受之”二字。
- ② 四：儒门事亲作“事”。
- ③ 之：儒门事亲无此字。
- ④ 水濒：儒门事亲作“濒水”。
- ⑤ 两：儒门事亲作“雨”。
- ⑥ 缩：儒门事亲作“纵”。
- ⑦ 即：儒门事亲作“邪”。
- ⑧ 之：儒门事亲此下有“乳之”二字。
- ⑨ 迈令：儒门事亲作“适今”。

偏枯治之，用当归、芍药、乳香、没药、自然铜之类，久反大便涩，风燥生，经岁不已。戴人以舟车丸下三十余行，去青黄沫水五升，次以淡剂渗泄之，数日，手足皆举。戴人曰：夫风湿寒三气，合而成痹，水痹得寒，而浮畜于皮肤之间，久而不去，内舍其合^①，曰用去水之药可也。水湿者，人身中之寒物也，寒去则血行，也^②行则气和，气和则愈矣！

又息师^③病腰股沉痛，行步坐马皆不便，或作脚气寒湿治之，或作虚损治之，乌、附、乳、没，活血壮筋骨之药，无不用之，至六十余日，目赤上热，大小便俱涩，腰股之病如故。戴人诊其两手脉皆沉迟，沉者为在里也，在里者宜泄之，以舟车丸、浚川散各一服，去积水二十余行，至早晨，服盖白粥一二顿，与之马，已能矍烁矣。

又棠溪李十八郎，病腰脚大不伸，伛偻蹇蹇而行，已数年矣，服药无功^④，止药却愈。因秋暮涉水，病复作，医氏使服四斤丸，其父李仲安乃乞药于戴人。戴人曰：近日服何药？仲安曰：四斤丸。曰：目昏赤朱^⑤？其父惊曰：目止^⑥暴发。戴人曰：宜速来，不来则丧明矣。既来则策杖而行，目肿无所见，戴人先令涌之，药忽下走，去二十行，两目

顿明，策已弃矣。比再涌泄，能续^⑦官历日。调至一月，令服当归丸，健步而归家矣。

又息城边校白公，以隆暑时饮酒，觉极热，于凉水池中渍足，便^⑧其冷也，为湿所中，股膝沉痛，又因醉卧湿地，其痛转加，意欲以酒解痛，遂以连朝而饮，反成走^⑨痛，发间止，旦^⑩六十年。往往断为寒湿脚气，以辛热治之，不效，或使服神芎丸数服，痛微减。他日复饮，疾作如前，辜囊痒湿旦^⑪肿硬，脐下似有物，难于行，以此免军役，令人代之，来访戴人。戴人曰：余亦断为寒湿，但寒则阳火不行，故为痛，湿则经隧有滞，故肿。先以苦剂涌之，次以舟车丸百余粒，浚川散四五钱，微一两行，戴人曰：如激剂尚不能攻，何况于热药补之乎？异日，又用神祐丸百二十丸，通经散三四钱，是用仅得四行；又来日，以神祐八十粒投之，续见一一^⑫行；又次日，服益肾散四钱，舟车丸百余粒，约下七八行，白公已觉膝辜寒者暖，硬者软，重者轻也，肿者亦退，饮食加进，又以涌之，其病全瘳。临别又赠之以疏风丸，并以其方与之。此公以其不肯妄服辛热之药，故易治也。

治法杂论

凡男子妇人小儿，手足麻痹，肌肉不仁者，风寒湿三气相杂至，合为痹，先用黄芩芍药汤吐之；吐讫，次用通解丸通经而泻之；泻讫，更用辛甘之剂汗之；汗泻之后，可用当归清凉饮子，兼乌荆丸、除湿丹、和血行经之药则愈矣。

凡大人小儿，风湿寒三气合而为痹，及手足麻痹不仁，内经曰：荣虚卫实，皮肤不仁，癢^⑬而不知痒痛，可用蔚金散吐之，次服导水丸经^⑭寒之药泄之；泄讫，次以辛温之剂发散，汗出后，常服当归、芍药、乌

附行经和血之药则愈矣。

① 其合：儒门事亲作“六腑”。

② 也：儒门事亲作“血”。

③ 师：儒门事亲作“帅”。

④ 功：儒门事亲作“效”。

⑤ 朱：儒门事亲作“未”。

⑥ 止：儒门事亲作“正”。

⑦ 续：儒门事亲作“读”。

⑧ 便：儒门事亲作“使”。

⑨ 走：儒门事亲作“赤”。

⑩ 旦：儒门事亲作“且”。

⑪ 旦：儒门事亲作“且”。

⑫ 一：儒门事亲作“二”。

⑬ 癢：儒门事亲作“痒”。

⑭ 经：儒门事亲作“轻”。

医方大成

五 痹

凡痹疾自有五种，筋痹、脉痹、骨痹、皮痹、肌痹是也。多由体虚之人，腠理空疏，为风寒湿三气所侵，不能随时驱散，流注经络，久而为痹。其为病也，寒多则掣痛，风多则引注，湿多则重著。其病在筋者，则屈而不伸，应乎肝，其证夜卧多惊，欲食少，小便数；其病在脉者，则血凝而不流，应乎心，其证令人痿黄，心下鼓气，卒然逆喘不通，啞乾善噫；其病在骨者，则重而不能举，应乎肾，其证手足不遂而多痛，心腹胀满；

其病在皮者多寒，遇寒则急，逢热则纵，应乎肺，其证皮肤无所知觉，气奔喘满；其病在肌肉者，多不仁，应乎脾，其证四肢懈怠，发咳呕吐；诊其脉，大而涩，或来急而紧，俱为痹之候也。治之当辨其所感风寒湿三气，注于何部，分其表里，须从偏胜者主以药饵。又有停畜支饮，亦令人痹，又当随证治之。至如白虎历节，遍身痛者，无非风寒湿三气乘之。巢氏云：饮酒多风，汗出入水，遂成斯疾，久而不愈，令人骨节蹉跌，恐为癰痼之病。如有此证，治之宜早为贵。

永类铃方^①

五 痹

风寒湿三气合而成痹，寒多则掣痛，风多则引注，湿多则重著，当审三气注于何部，分其表里，须从偏胜者主治；外有风血痹，支饮亦为痹，与白虎历节，通审可也。

痹脉皆大而涩，或来急，或涩而紧。

春为筋痹，不能屈伸，又遇邪移入于肝，其证夜卧多惊，饮食少，小便数。济生茯苓汤、羌活汤、三因乌头汤、简易集芎附汤。

夏为脉痹，血凝痿黄，邪移于心，其状心下鼓气，卒然逆喘，啞干善噫。济生茯苓汤、本事乌头丸。

仲夏为肌痹，多寒，遇寒则急，遇热则从，邪移于脾，四肢怠惰，发咳呕吐。简易

集芎附汤、济生防风汤、简易集本事粥法、局方三五七散。

秋为皮痹，皮肤不仁，邪移于肺，其状气奔喘痛。三因乌头汤、济生防风汤、简易集四斤丸。

冬为骨痹，骨重不举，不遂而痛，邪移于肾，其状善胀。三因附子八物汤、简易蠲痹汤、济生虎骨散、本事续断丸、又增损续断丸。

风血痹，脉寸口微涩，而关上小紧为血痹，风邪入于血经。本事川附丸、续断丸、济生防风丸、黄芪酒、局方乌荆丸、简易集五痹汤、舒荆汤。

支饮，手足麻痹，臂痛不举，多睡眩冒，忍尿不便，膝冷成痹。济生茯苓汤。

玉机微义

痹 证

风寒湿三气杂至合而为痹，其风气胜者

内经叙痹

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

为行痹，寒气胜者为痛痹，湿气胜者为著痹，以冬遇此为骨痹，以春遇此为筋痹，以夏遇此为脉痹，以至阴遇此为肌痹，以秋遇此为皮痹。

按：本论备五藏等痹甚详，宜玩本文。

脉法

脉经曰：脉涩而紧，痹病。

论痹证所因不同

陈无择云：虽三气合痹，其用不同，三气袭人经络，入于筋脉、皮肉、肌骨，久而不已，则入五藏。烦满喘而呕者，是痹客于肺；烦心上气，嗌乾恐噫，厥胀满者，是痹客于心；多饮数小便，小腹痛如怀妊，夜卧则惊者，是痹客于肝；善胀，尻以代肿^①，脊以代头者，是痹客于肾；四肢懈堕，发咳呕沫，上为大寒痛^②，是痹客于脾。又有肠痹、胞痹，及^③府各有俞，风寒湿所中，治之随其府俞，以施针灸之法，仍服逐三气发散等药，则病自愈。大抵痹之为病，寒多则痛，风多则行，湿多则著，在骨则重而不举，在脉则血凝不流，在筋则屈而不伸，在肉则不仁，在脾^④则

寒，逢寒则急，逢热则纵。又有血痹，以类相从，外有支饮作痹。

谨按：痹之为证，有筋挛不伸，肌肉不仁者，与风证绝相似，故世俗多类于风痿痹证通治，此千古之弊也。徐先生已于卷首分出痿证一门，大抵固当分其所因，风则阳受之，痹感风寒湿之气，则阴受之，为病多重痛沉著，患者难易得去^⑤，如钱仲阳为宋之一代明医，自患周痹，止能移于手足，为之偏废，不能尽去，可见其为难治也。况今世俗多类于风证通治，宜乎不能得其病情也。

论痹因虚所致

严氏曰：痹证因体虚腠理空疏，受之而成。逢寒则急，逢热则纵，随所受邪气而生证也。诊其脉大而涩为痹，脉来急亦为痹，脉涩而紧者，亦为痹。又有风血痹，阴邪入于血经故也。

谨按：人感三气为痹者，正因形虚血虚尔。但有在肌皮血脉浅深之异，故入藏者死。虽陈氏具经论颇详，而其方未能以尽其变，学者自宜充扩^⑥。

三 因 方

合 痹 治 法

附子汤：治风湿寒痹，骨节疼痛，皮肤不仁，肌肉重著，四肢缓纵。

附子生，去皮脐 白芍药 桂心 甘草 白茯苓 人参各三分 白术一两

右为锉散，每服四钱，水三盏，煎七分，去滓，食前服。玉机微义同。易简方治风寒湿合痹，云云。四肢缓纵，腰脚酸疼。生附子一两 白芍药 官桂 甘草 白茯苓 人参各半两 白术三分 得效方三钱。右咬咀，每服四钱，水二盏，生姜七片，煎至六分，去滓，食前服。恶甜者，减甘草一半。兼治疲极筋力，气虚倦怠，遍体酸疼。得效方同。一方治历节风，四肢疼痛，如槌锻，不可忍者，

加乾姜半两，去生附子，用熟附子等分，名附子八物汤，煎如前法。若寻常寒湿相搏，身体烦痛，脚膝软痛，及气虚头眩，止用白术、附子各一两，甘草半两，姜枣煎服，名增损术附汤。久履湿地，觉腰重脚弱，尤宜服之。若为湿气所中，则白术倍附子之数，仍用白术半两，酒一盏，煎至六分，连进数服，取微汗即愈；不能饮者，以水代煎。若冒雨湿，著于肌肤，或因汗出浸渍，或因澡浴得病，当于增损术附汤中加茯苓、官桂，

① 肿：玉机微义作“踵”。

② 痛：玉机微义作“者”。

③ 及：玉机微义此下有“六”字。

④ 脾：玉机微义作“皮”。

⑤ 难易得去：玉机微义作“易得难去”。

⑥ 充扩：玉机微义作“扩充”。

如甘草之数，名茯苓白术汤。大率风湿为患，遽用麻黄发表之药，汗出既多，则腠理空虚，便为偏废之疾，不可不知。若中伤寒气，寒能沮血，令人无汗，当用麻黄，汗出即愈。盖中牟之地，生麻黄处，雪为之不积者数尺，故治寒病，最得其宜。

黄耆五物汤：治尊乐^②人，骨弱肌重，因疲劳汗出，卧不时动摇，加以微风，遂作血痹，脉当阴阳俱微，尺中少紧，身体如风

痹状。

黄耆 芍药 桂心 各等分

右为锉散，每服四大钱，玉机微义四五钱。水二盏，姜五片，枣三枚，煎七分，去滓，食前服。

黄耆酒^③：治风湿寒痹，举体肿满，疼痛不仁，饮食恶冷，漉漉恶寒，胸中痰满，心下塞。方见诸风门。

严氏济生方

蠲痹汤：治身体烦疼，项背拘急，或痛或重，举动艰难，及手足冷痹，腰腿沉重，筋脉无力。

当归 去芦，酒浸 赤茯苓^④ 黄耆 去芦 片子姜黄 羌活 各一两半 南北经验方、袖珍方各半两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，玉机微义四五钱。水一盏半，医方大成一盏 经验方、袖珍方同。生姜五片，枣子一枚，煎至八分，去滓温服，不拘时候。大成此下云：家藏方加防风等分。医方集成、永类铃方与大成同。

黄耆酒：治风湿痹，身体顽麻，皮肤瘙^⑤痒，筋脉挛急，言语謇涩，手足不遂，时觉不仁。医方大成治风湿痹痛，筋脉挛急，或身体顽麻，并皆治之。

黄耆 去芦 防风 去芦 官桂 不见火 天麻 草薢 石斛 去根 得效方无 虎骨 酥炙 得效方无 白芍药 当归 去芦 云母粉 白术^⑥ 茵芋叶^⑦ 木香 不见火 仙灵脾 甘草 川续断 各一两

右锉如麻豆大，以生绢袋盛，以好酒一斗浸之，春五日，夏三日，秋七日，冬十日，每服一盏，温暖服之，不拘时候，常令酒气相续为佳。玉机微义同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

防风汤：治血痹，皮肤不仁。

防风 去芦，二两 川独活 去芦，洗 川当归 去芦，洗 赤茯苓 去皮 秦艽 去芦，洗 赤芍药 黄

芩 各一两 桂心 不见火 永类铃方肉桂 杏仁 去皮尖 甘草 炙。各半两

右咬咀，每服四钱，玉机微义四五钱。水一盏半，医方大成一盏。姜五片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

茯苓汤：治医方大成停蓄支饮，手足麻痹，多睡眩冒。

半夏 汤泡七次 赤茯苓 去皮 橘红 各一两 枳实 去穢，麸炒 桔梗 去芦 甘草 炙。各半两

右咬咀，每服四钱，玉机微义四五钱。水一盏半，大成一盏。姜七片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。得效方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

① 沮：易简方作“泣”。

② 乐：三因极一病证方论作“荣”。

③ 黄耆酒：本书卷二十诸风门八原缺。查三因极一病证方论其组方为“黄芪 附子去皮脐 川椒去目并合口者 桂心 秦艽 牛膝 防风去叉 乌头集验方用山药 白术 川芎 独活 细辛去苗 甘草各三两 大黄 葛根 山茱萸 干姜各二两 当归二两半 右为锉散，少壮人无熬炼，虚老人微熬之，以绢袋盛，用清酒二斗渍之，春夏五日，秋冬七日，可先服食一合，不知，至四五合，日三服。此药攻痹尤佳，亦不令人吐闷。小热，宜冷饮食也；大虚，加苁蓉二两；下利，加女萎三两；多忘，加石斛、菖蒲、紫石英各二两；心下多水，加茯苓、人参各二两，山药三两。酒尽，可更以酒二斗，重渍滓服之。不尔，可曝滓，捣，下筛，酒服方寸匕，不知稍增之，服一剂得力，令人耐寒冷，补虚，治诸风冷，神妙”。

④ 赤茯苓：济生方作“赤芍药”。

⑤ 瘙：济生方作“燥”。

⑥ 白术：济生方无此药。

⑦ 茵芋叶：济生方作“茵陈叶”。

得效方

诸痹

风寒湿合痹 附子汤^① 方见三因方。

乌头汤：治寒冷湿痹，流于经络，挛缩不得转侧。

天乌头 细辛 川椒 甘草 秦艽 附子 官桂 白芍药 各七分 川独活 一两三钱半

右锉散，每服三钱，水一盏半，枣二枚，同煎至八分，去滓，空心食前服。

理中汤^②：治寒湿痹，加附子、天麻四分之一。方见霍乱门。

黄耆酒^③ 方见严氏济生方。

苍耳散：治一切风湿痹，四肢拘挛。

苍耳子三两，为散，水一升半，煎，去滓，分作三服，或细末，水糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒吞下。

寒证麻痹 五积散^④ 方见伤寒门。

痰饮 茯苓汤^⑤ 方见严氏济生方。

血气滞 三痹汤：治血气凝滞，手足拘挛，疗风痹气痹等疾。

川续断 杜仲 去皮切，姜汁炒 防风 桂心 华阴细辛 人参 白茯苓 当归 白芍药 甘草 各一两 秦艽 生地黄 川芎 川独活 各半两 黄耆 川牛膝 各一两

右锉散，每服五钱，水二盏，袖珍方一盏半。姜三片，枣一枚，煎至一盏，去渣热服，不拘时，但腹稍空腹。

筋痹 羚羊角汤：治筋痹，肢节束痛。

羚羊角 薄桂 附子 独活 各一两三钱半 白芍药 防风 芎藭 各一两

右锉散，每服三大钱，水一盏半，生姜三片，同煎至八分，取清汁服，日可一二服。

热证 升麻汤：治热痹，肌肉热极，体上如鼠走，唇口反纵，皮色变，兼诸风皆治。

升麻 三两 茯神 去皮 人参 防风 犀角 镑 羌活 各一两 官桂 半两 羚羊角 镑，一两

右锉散，每服四钱，水二盏，生姜二片，竹沥少许，同煎至一盏，不拘时温服。南北经验方、袖珍方同。

医方大成

和剂方五痹汤^⑥：治风寒湿之气，客留肌体，手足缓弱，麻痹不仁。方见诸风门。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

三因方附子八物汤：治白虎历节，身痛如锤锻，不可忍。

附子 炮，去尖^⑦ 脐 乾姜 炮 芍药 茯苓 甘草 炙 桂心 各三两 白术 四两 人参 三两

右咬咀，每服四钱，水一盏，煎七分，食前服。一方：去桂心，用乾地黄二两。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方乌头汤：治历节风痛，不可屈伸。

乌头 一枚，锉，以蜜二升，煎取一升，去乌头。医方集

成、南北经验方、袖珍方五枚 甘草 麻黄 去节 芍药 黄耆

右咬咀，每服四钱，水一盏，煎七分，去滓，入蜜，再煎一沸，温服。

本事方芎附散：治五种痹，痹痛自腿臂间发作不定者。

小川芎 附子 黄耆 白术 防风 熟

① 附子汤：方见本卷引三因方。

② 理中汤：方见本书卷一百七引三因方。

③ 黄耆酒：方见本卷引严氏济生方。

④ 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑤ 茯苓汤：方见本卷引严氏济生方。

⑥ 五痹汤：方见本书卷十九诸风门七。

⑦ 尖：三因极一病证方论作“皮”。

干地黄 当归 桂心 柴胡 甘草 各等分
右咬咀，每服四钱，水一盞，姜三片，
枣一枚，煎，空心服。医方集成、南北经验方、袖珍方
同。

济生方羌活汤：治白虎历节，风毒攻
注，骨节疼痛，发作不定。

羌活 去芦，二两 医方集成、南北经验方、袖珍方三两
附子 炮，去皮脐 秦艽 去芦 桂心 木香 各不见火
川芎 当归 去芦 川牛膝 去芦，酒浸 桃仁 骨
碎补 防风 去叉，各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞，姜五片，
煎七分，温服，不拘时。

济生方虎骨散：治白虎风，肢节疼痛，
发则不可忍。

虎骨 酥炙，二两 袖珍方一两 花蛇 酒浸，取肉 天
麻 防风 去芦 川牛膝 去芦，酒浸 白姜 蚕炒，去丝嘴
川当归 去芦，酒浸 乳香 别研 桂心 不见火，各二两 医
方集成以上九味各一两 甘草 炙 全蝎 去毒，各半两 麝

香 一钱，别研 袖珍方一分

右为末，每服二钱，袖珍方三钱。豆淋酒调
服，不拘时。南北经验方同。

本事方增损续断丸：治寒湿之气，痹
滞关节，麻木疼痛。

人参 防风 鹿角胶 白术 炮，各七两 乾
地黄 三两 黄耆 续断 薏苡仁 牡丹皮 桂
心 山茱萸 白茯苓 麦门冬 南北经验方、袖珍方
三两。山芋 石斛 各一两

右为末，蜜丸如梧桐子大，每服五十丸，
温酒空心下。医方集成、永类铃方同

本事续断丸：治风湿流注，四肢浮肿，
肌肉麻痹。

萆薢 川续断 当归 炒 南北经验方各七钱半
附子 防风 经验方各半两 天麻 各一两 乳香 经验方
一两 没药 各半两 川芎 七钱半

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，每服四十
丸，温酒米饮任下。医方集成、袖珍方同

南北经验方

防风汤主之，治行痹，行走无定。

防风 甘草 当归 赤茯苓 去皮 杏仁 去
皮，炒熟 桂 以上各一两 黄芩 秦艽 葛根 各三钱

右为末，每服五钱，酒水合二盞，枣三
枚，生姜五片，同煎至一盞，去滓温服。袖珍
方同。

茯苓汤加减治痛痹，四肢疼痛，拘倦浮
肿。

赤茯苓 去皮 桑白皮 各二两 防风 官桂
川芎 芍药 麻黄 去节，各二两半

右为末，每服五钱，水一盞，枣一枚，
煎至八分，去滓温服，以姜粥投之，汗泄为
度，效矣。袖珍方同。

茯苓川芎汤主之，治著痹，留注不去，
四肢麻，拘挛浮肿。

赤茯苓 桑白皮 防风 官桂 川芎
麻黄 芍药 当归 甘草 炙，以上各等分

右为末，每服二钱，水二盞，枣三枚，
同煎至一盞，去滓，空心温服。如欲吐汗，
以粥投之。袖珍方同。

袖珍方

舒筋散：治臂痛，又名五痹汤，亦治
腰下疾。

片姜 四两 甘草 羌活 各一两 白术 海桐
皮 当归 赤芍药 各二两

右咬咀，每服一两，水二盞，煎至一盞，
去滓，通口服。如腰以下，空心服；腰以上
疾，食后服。

玉机微义

痹证

温经胜湿之剂

三因附子汤^① 方见本方。

按：此太阳例药，温中表解之剂。

疏风养血之剂

三因黄耆五物汤^② 方见本方。 严氏蠲痹

汤^③ 黄耆酒^④ 防风汤^⑤ 方并见严氏济生方。

独活寄生汤^⑥： 治肝肾虚弱，感风湿致痹，两胫缓纵，痹弱不仁。 方见脚气门。

谨按：以上方多太阳例药也。大抵痹证，有兼风兼湿，寒热独胜，腑脏所受不同，用者自宜扩充。然此证因虚而感，既著体不去，

须制对证药，日夜饮之，虽留连不愈，能守病，禁不令入脏，庶可扶持也。如钱仲阳取茯苓，其大逾斗者，以法啖之，阅月乃尽，由此虽偏废，而气骨坚悍，如无疾者，寿八十二而终。惜乎！其无传。

治痰饮之剂

茯苓汤^⑦ 方见严氏济生方。

按：此言支饮能为痹证，即饮能为脚气证是也。大抵固^⑧虚而传注，邪客日久，荣卫壅郁，多致湿热，经缓不能自收持，如逢热则纵也。以上方未能尽其例，用者自宜通变也。

卫生易简方

五痹

治皮肤麻痹瘙痒，用恭草煎汤浴洗。

治腰脚痹，缓急行履不稳，用草^⑨薤三两，杜仲一两，为末，每日温酒服三钱匕，增至五匕。忌牛肉。

治顽麻风痹，用多年猪脂，入百草霜，捣成膏，令患者浴净，将醋傅身上，以刀微刮皮破，用药傅之。

治痹痹，用大黄、芒硝末，以大蒜共捣成膏，贴硬处。

又方： 用僵蚕为末，以白马尿调服，即消。

治十指疼痛，麻木不仁，用附子、木香等分三钱，姜三片，水一盏，煎七分服。足弱去附子，用乌头。

治手足麻痹，用川乌、木鳖各八两，黑

豆三合，乾地龙五两，松墨二两，醋炒为末，五灵脂醋研，煮面糊丸，如龙眼大，每服一二丸，细嚼，热酒或薄荷汤下，不拘时。

治遍身麻痹，用黄耆一两，人参、白芍药各五钱，附子一箇，当归三钱，为末，炼蜜丸如桐子大，每服三五十丸。

又方： 用生川乌、白术、白芷各三钱，甘草二钱，为末，每服一二钱，温酒调，吞上丸药。

① 附子汤：方见本卷引三因方。

② 黄耆五物汤：方见本卷引三因方。

③ 蠲痹汤：方见本卷引严氏济生方。

④ 黄耆酒：方见本卷引严氏济生方。

⑤ 防风汤：方见本卷引严氏济生方。

⑥ 独活寄生汤：方见本书卷九十八脚气门三引严氏济生方。

⑦ 茯苓汤：方见本卷引严氏济生方。

⑧ 固：玉机微义作“因”。

⑨ 草：卫生易简方作“藟”。

诸痹食治

神巧万全方

治中风，筋脉挛急，不可屈伸，及风湿 豉一合
等，宜吃薏苡仁粥方： 右件药，先以水三大盏，煎薄荷等，取
薏苡仁二合 薄荷一握 荆芥一握 葱白一握 汁一盏，入薏苡仁，煮作粥，空腹食之。

得效方

薏苡粥： 治久风湿痹^①，正气，除骨 薏苡仁一升为末，以水作粥，空心服。
中邪气，利肠胃，消水肿，久服轻身益气。

① 痹：世医得效方此下有“补”字。

心腹痛门一

巢氏病源

心痛候

心痛者，风冷邪气乘于心也。其痛发，有死者，有不死者，有久成疹者。心为诸藏主而藏神，其正经不可伤，伤之而痛为真心痛，朝发夕死，夕发朝死。心有支别之络脉，其为风冷所乘，不伤于正经者，亦令心痛，则乍间乍甚，故成疹不死。人^①心为火，与诸阳会合，而手少阴心经也。若诸阳气虚，少阴之经气逆，谓之阳虚阴厥，亦令心痛，其痛引喉是也。又诸藏虚受病，气乘于心者，亦令心痛，则心下急痛，谓之脾心痛也。足太阴为脾之经，与胃合，足阳明为胃之经，气虚逆乘心而痛，其状腹胀，归于心而痛甚，谓之胃心痛也。肾之经，足少阴是也，与膀胱合，膀胱之经，足太阳是也，此二经俱虚而逆，逆气乘心而痛者，其状下重，不自伏时^②，苦泄寒中，为肾心痛。诊其心脉急者，为心痛引背，食不下，寸口脉沉紧，若^③心下有寒时痛；关上脉紧，心下苦痛；左手寸口脉沉则为阴。阴绝者，无心脉也，苦心下毒痛。

久腹痛候

久腹痛者，藏府虚而有寒，客于腹内，连滞不歇，发作有时，发则肠鸣而腹绞痛，谓之寒中。是冷搏于阴经，今^④阳气不足，阴气有余也。寒中久痛不瘥，冷入于大肠，则变下痢，所以然者，肠鸣气虚故也。肠虚则泄，故变下痢也。

心腹痛候

心腹痛者，由府藏虚弱，风寒客于其间故也。邪气发作，与正气相击，上冲于心，则心痛；下攻于腹，则腹痛；下上相攻，故心腹绞痛，气不得息。诊其脉，左手寸口人迎以前脉，手少阴经也。沉者为阴，阴虚者，病苦心腹痛，难以言，心如寒状，心腹疼痛不得息。脉细小者生，大柳疾者死。心腹痛，脉沉细小者生，浮大而疾者死。

久心腹痛候

久心腹痛者，由寒客于府藏之间，与血气相搏，随气下上，攻击心腹，绞结而痛。藏气虚，邪气盛，停积成疹，发作有时，为久心腹痛也。然心腹久痛，冷气结聚，连年积岁，日月过深，变为寒疝。

卒苦烦满又胸胁痛欲死候

此由手少阳之络脉虚，为风邪所乘故也。手少阳之脉，起小指次指之端，上循入缺盆，布膻中，散络心包，风邪在其经，邪气迫于心络，心气不得宣畅，故烦满，乍上攻于胸，或下引于胁，故烦满而又胸胁痛也。若经久邪气留连，搏于藏，则成积，搏于府，则成聚也。

胁痛候

邪气客于足少阳之络，令人胁痛，咳，

- ① 人：诸病源候论作“又”。
- ② 伏时：诸病源候论作“收持”。
- ③ 若：诸病源候论作“苦”。
- ④ 今：诸病源候论作“令”。

汗出。阴气击于肝，寒气客于脉中，则血泣脉急，引胁与小腹，诊其脉弦而急，胁下如刀刺，状如飞尸，至困不死。左手脉大，右

手脉小，病右胁下痛，寸口脉双弦，则胁下拘急，其人涩涩而寒。

千金方

心腹痛

寒气卒客于五脏六腑，则发卒心痛，胸痹。感于寒，微者为咳，甚者为痛，为泄。厥心痛与背相引，善噎，如物从后触其心，身伛偻者，肾心痛也；厥心痛，腹胀满，心痛甚者，胃心痛也；厥心痛如以针锥刺其心，心痛甚^①，脾心痛也；厥心痛，色苍苍如死灰状，终日不得太息者，肝心痛也；厥心痛，卧若从心间痛，动作痛益甚，色不变者，肺心痛也。真心痛，手足清至节，心痛甚，旦发夕死，夕发旦死；蛔心痛，心腹中痛，发作肿聚，往来上下行，痛有休止，腹中热，善涎出，是蛔咬也。以手按而坚，持之勿令得移，以大针刺之，复久持之，虫不动，乃

出针。心下不可刺，中有成聚，不可取于输。肠中有虫蛔咬，皆不可取以小针。

胸痹

胸痹之病，令入心中坚满，痞急痛，肌中苦痹，绞急加^②刺，不得俯仰，其胸前皮皆痛，手不得犯，胸中痞满而满，短气咳唾引痛，咽塞不利，习习如痒，喉中乾燥，时欲呕吐，烦闷，白汗出，或彻引背痛，不治之，数日杀人。

夫脉，当取太过与不及，阳微阴弦，即胸痹而痛，所以然者，责甚^③极虚故也。今阳虚，知在上焦，所以胸痹心痛者，以其人脉阴弦故也。平人无寒热，短气不足以息者，实也。

和剂指南

论宿患心腹痛，有积块、气块、癥癖，日久发歇不常者，不可取转，宜渐次消磨。可与感应丸、温白丸、挨积丸、蓬煎丸、小理中丸，少吃数丸，常服渐渐消磨。更与和脾散、嘉禾散、参苓白术散、四君子汤、思食丸、建脾汤、建中散、平胃散之类，助其脾胃，久而能去其根。若痛有休止，或往来上下，胸中憎闷，时吐冷沫，中脘不快，呕逆恶心者，恐是虫痛，可与集效丸或九痛

丸。其九痛丸有利性，不可多服。若卒然心腹暴痛，膨急不得息，往来攻冲，闷绝恶心者，恐是疰忤鬼气，可与苏合香丸。若虚弱藏寒人，可将苏合香丸捏作饼子，用火熨斗盖之，将药饼安熨斗上煨，令药极热，以去其脑子性，依法服之。若痛而不休，胸膈塞闷，呕吐不定，粥药不下者，可与顺气散送下青木香丸，如无顺气散，五积散送下亦得，及九痛丸、三棱散、大沉香丸。

三因方

九痛叙论

夫心痛者，在方论则曰九痛，内经则曰

① 甚：备急千金要方此下有“者”字。
② 加：备急千金要方作“如”。
③ 甚：备急千金要方作“其”。

举痛，一曰卒痛。种种不同，以其痛在中脘，故总而言之曰心痛，其实非心痛也。若真心痛，则手足青至节，若甚，旦^①发夕死，昼发夕死，不在治疗之数。方中所载者，乃心主包络经也。若十二经络，外感六淫，则其气闭塞，郁于中焦，气与邪争，发为疼痛，属外所因；若五藏内动，汨以七情，则其气痞结聚于中脘，气与血搏，发为疼痛，属内所因；饮食劳逸，触忤非类，使藏气不平，痞鬲于中，食饮遁症，变乱肠胃，发为疼痛，属不内外因。治之当详分三因，通中解散，破积溃坚，随其所因，无使混滥。依经具录诸证，以备治法云尔。

外所因心痛证治

足厥阴心痛，两胁急，引小腹连阴股相引痛；手心主心痛，彻背，心烦，掌中热，咽乾，目黄赤，胁满；足太阴心痛，腹胀满，涩涩然大便不利，鬲闭，咽塞；手太阴心痛，短气不足以息，季胁空痛，遗失无度，胸满烦心；足少阴心痛，烦剧，面黑，心悬若肌^②，胸满，腰脊痛。背输诸经心痛，心与背相引，心痛彻背，背痛彻心。诸府心痛，难以俯仰，小腹上冲，卒不知人，呕吐，泄泻。此皆诸经、诸俞、诸府涉邪所致，病属外所

因。

内所因心痛证治

肝心痛者，色苍苍如死灰状，终日不得太息。真心痛者，手足青至节，旦发夕死，夕发旦死。脾心痛者，如针锥刺其心腹，蕴蕴然气满。肺心痛者，若从心间起，动作痛益甚，色不变。肾心痛者，与背相引，善噎，如物从后触其心，身偃傻。胃心^③者，腹胀满，不下食，食则不消。皆脏气不平，喜怒忧郁所致，属内因。

不内外因心痛证

久积，心腹痛者，以饮啖生冷果实，中寒，不能消散，结而为积，甚则数日不能食，便出乾血，吐利不定，皆由积物客于肠胃之间，遇食还发，名积心痛。及其脏寒生蛔致心痛者，心腹中痛发作肿聚，往来上下，痛有休止，腹热，涎出，病属不内外因。方证中所谓九种心痛，曰饮，曰食，曰风，曰冷，曰热，曰悸，曰虫，曰注，曰去来痛者，除风热冷，属外所因，余皆属不内外。更妇人恶血入心脾经，发作疼痛，尤甚于诸痛。更有卒中、客忤、鬼击、尸症，使人心痛，亦属不内外因。

神巧万全方

心痛方论

心藏神，心者，身之主也，其正经为风邪所乘，名真心痛，旦发夕死，夕发旦死。心有包络脉，是心之别脉，为风冷所乘，亦令心痛，然乍轻乍甚，其病不至于死。又手少阴心之经其气逆，谓之阳虚阴厥，亦令心痛，其痛引喉是也。其心下急痛，名脾心痛。腹胀而心痛，名胃心痛。下重而苦泄寒中，为肾心痛。又为九种心痛，一虫，二疰，三

风，四悸，五食，六饮，七冷，八热，九往来。此皆邪之气乘于手少阴之络，邪气搏于正气，邪正相击，故令心痛。诊其心脉急者，为痛引背，食不下；寸口脉沉紧，苦心下寒时痛；关上脉紧，心下苦痛；左手寸脉沉则为阴。阴绝者，无心脉也，苦心下毒痛。

① 旦：三因极一病证方论作“夕”。

② 肌：三因极一病证方论作“饥”。

③ 心：三因极一病证方论此下有“痛”字。

直指方

心疼方论

紫之夺朱，相去一间耳。而毫厘疑似，实霄壤焉。夫心为五官之主，百骸之所以听命者也。心之正经，果为风冷邪气所干，果为气血痰水所犯，则其痛掣背，胀胁胸烦，咽乾，两目赤黄，手足俱青至节，朝发而暮殂矣。然心之包络，与胃口相应，往往脾痛连心，或阳虚阴厥，亦令心下急痛，或他脏之邪，亦有客乘于心者，是则心之别脉受焉。

如所谓九种心痛，一虫，二疰，三风，四悸，五食，六饮，七冷，八热，九去来者，皆是也。真心果痛，不知能愈否乎？然则热剂之法将何如？曰：热者凉之，寒者温之，感受风邪者散之，顺气调血，逐水豁痰，此其要略耳。苏沉内翰有方目曰：沉麝丸，凡心脾疼痛，随试辄效。他如延胡索、五灵脂、官桂、当归、乳香、没药、沉香、木香等辈，皆的对药也，临机应变，学者亦当察其微。

严氏济生方

心痛论治

夫心痛之病，医经所载，凡有九种，一曰虫心痛，二曰疰心痛，三曰风心痛，四曰悸心痛，五曰食心痛，六曰饮心痛，七曰寒心痛，八曰热心痛，九曰去来心痛。其名虽不同，而其所致，皆因外感六淫，内汨七情，或饮啖生冷果食之类，使邪气搏于正气，邪正交击，气道闭塞，郁于中焦，遂成心痛。

夫心乃诸脏之主，正经不可伤，伤之则痛。若痛甚手足青过节者，则名曰真心痛。真心痛者，旦发夕死，夕发旦死。若乍间乍甚成疹而不死者，名曰厥心痛。不过邪气乘于心支别络也。寸口脉紧，心脉甚急，皆主心痛。又有痛甚而心脉沉伏者有之矣。王叔和云：心腹痛，脉沉细痿；浮大弦长命必殂。治法当推其所自而调之，痛无不止矣。

严氏济生续方

心痛评治

夫心痛之病，有真心痛，有厥心痛。心乃五脏六腑之所主，法不受病，其痛甚，手足青而冷者，名曰真心痛。此神去气竭，旦发夕死，夕发旦死。或六淫七情之所伤，五脏之气冲逆，其痛乍间乍甚，成疹而不死者，名曰厥心痛。此皆邪气乘于心支别络也。前方论治，该载备矣，兹得以略。大抵痛为实，痛宜下，寒宜温。温利之药，却痛散主之。若妇人血刺，心痛仓卒，取功效之速，立应

散主之。其诸心痛，对前方审处而用之，以平为期。

胁痛评治

夫胁痛之病，医经曰：两胁者肝之候。又云：肝病者，两胁下痛。多因疲极、嗔怒、悲哀、烦恼、谋虑、惊忧，致伤肝藏。肝藏既伤，积气攻注，攻于左，则左胁痛，攻于右，则右胁痛，移逆两胁，则两胁俱痛。久而不愈，流注筋脉，或腰脚重坠，或两股筋急，或四肢不举，渐至脊膺，挛急疼痛。气

遇风搏，则胁下结块。气遇寒搏，则胁肋骨痛，下连小腹，上引心端。大抵诸气，惟膀胱气胁下痛最难治，神保丸能治之。更有肝之积，名曰肥气，在左胁下，大如覆杯，其

病左胁下痛，连引小腹，足寒转筋。肺之积，名曰息贲，在右胁下，覆大如杯，其病喘息奔溢。肝积肥气丸主之，肺积息贲汤主之，方载后。

管见大全良方

九种心痛证治

若九种心痛，轻者可与苏合香丸，甚者九痛丸，或神保丸，用柿蒂、灯心煎汤吞下。

胁肋刺痛证治

夫胁肋痛者，方书所载甚渺。仆考寻正经，素问云：少阳所谓心胁痛，言少阳盛也。心气逆，则少阳盛，心气害木，外铄肺金，故盛者心之所表也。九月阳气尽而阴气盛，故心胁痛也。足少阳脉循胁里，出气街，心主脉，循胸出胁故尔。火墓于戌，故九月阳气尽而阴气盛者，所谓不可反侧者，阴

气藏物也，物藏则不动，故不可反侧也。是以仲景论伤寒少阳胆经受病者，主胸胁痛而耳聋、口苦、舌乾，往来寒热而呕者，少阳经受病也。有此证者，宜小柴胡汤以解之。若身体凉，表证罢，咳而胁下痛者，为里有水，十枣汤主之。若怒极烦恼，悲哀太甚，伤损肝气，至两胁骨疼，筋脉紧急，腰脚重滞，两股筋急，两肋牵痛，四肢不能举，渐至脊臂挛急者，宜枳壳煮散、芎葛汤主之。又有诸气，唯膀胱气胁下痛者最难治，神保丸与木通散，辄能治之。若因损而胁骨痛者，宜以太岳活血丹先去其血，次以驱风疗损药则愈。

十形三疗

心痛

酒官杨仲臣，病心气痛，此人常好饮酒，初饮三二杯，必奔走，顿^①懒两足三五十次，其酒稍散，方能复席，饮至前量，一醉必五

七次，至明呕青黄水，数日后变鱼腥臭，六七日始安。戴人曰：宜涌，乃吐虫一条，赤黄色，长六七寸，口目鼻皆全，两目膜瞢，状如蛇类，以盐淹乾示人。

东垣试效方

心胃及腹中诸痛论

黄帝针经经脉第一云：胃病者，腹膜胀，胃脘当心而痛，上支两胁，膈咽不通，饮食不下，取三里也。又云：足太阴脾之脉，其支者，复从胃别上膈，注心中，是动则病舌本强，食则呕，胃脘痛，腹胀善噯，心下急痛。举痛论云：五脏卒痛，何气使然？曰：经脉

流行不止，还周不休，寒气入经，稽迟泣而不行，客于脉外则血少，客于脉中则气不通，故卒然而痛，得炅则痛立止。因重感于寒，则痛久矣。夫心胃痛及腹中诸痛，皆因劳役过甚，饮食失节，中气不足，寒邪乘虚而入客之，故卒然而作大痛。经言得炅则止，炅

^① 顿：儒门事亲作“噤”。

者热也。以热治寒，治之正也。然腹痛有部分，脏位有高下，治之者亦宜分之。如厥心痛者，乃寒邪客于心包络也。前人以良姜、菖蒲大辛热之味末之，酒醋调服，其痛立止，此折之耳。真心痛者，寒邪伤其君也，手足青至节，甚则旦发夕死。脘痛者，太阴也，理中、建中、草豆蔻丸之类主之。腹脐痛，少阴也，四逆汤、姜附御寒汤之类主之。少腹痛者，厥阴也，正阳散、回阳丹、当归四逆之类主之。杂证而痛者，苦楝汤、酒煮当归丸、丁香楝实丸之类主之，是随高下治也。更循各脏部分穴膻而灸刺之。如厥心痛

者，痛如锥针刺其心，甚者脾心痛也，取之然谷、太溪，余脏皆然。如腹中不和而痛者，以甘草芍药汤主之。如伤寒误下，传太阴，腹满时痛者，桂枝加芍药汤主之。痛甚者，桂枝加大黄主之。夏月肌热恶热，脉洪实而痛者，黄芩芍药汤主之。又有诸虫痛者，如心肠痛恹作痛，肿聚往来上下行，痛有休止，腹热善渴，涎出，面色乍青、乍白、乍赤，呕吐清水者，蛟蛸也。以手紧按而坚持之，无令得移，以针刺之，久持之，虫不动，乃出针也。或局方中化虫丸，及诸取虫之药，量虚实用，不可一例而治。

澹 寮 方

心 腹 痛

心藏神也云云，故令心痛。详见神巧万全方。王叔和云：心腹痛，脉沉细差，浮大弦长命必殂。盖弦紧痛必甚，浮大与病相反也。详见万全方。

人患腹痛，其状不一，有风痛，有热痛，有冷痛，有冷积痛，有气积痛，有虫痛，有妇人经脉行而先腹痛，有小儿疮疹出而先腹痛者。满腹虚，服暖药无效者，此风痛也。宜服官局胃风汤、火枳草丸，如附子、乌头之类。大便秘结，小便赤而喜冷饮食者，此热痛也。后生宜四顺饮，老人宜服大麻仁丸，皆局方。有块起而腹痛者，皆积也。冷积则面色瘦瘁，脉沉伏，宜于暖药中用巴豆，如

官局积气丸之类。气积多噫气，宜服嘉禾散、调气散、五膈宽中散，如茴香、丁香、木香、沉香之类。食积则多噫酸，口出清水，恶心，宜服京三棱、蓬莪术、乾漆之类，亦须兼少巴豆。若腹中有块起，急以手按之便不见，五更心嘈，牙关强硬，恶心而清水出，及梦中啮齿者，此谓之虫痛，宜服官局化虫丸，如使君子之类。又有室女妇人，月经行腹痛，此特与诸痛不同，只可服四物汤。小儿身热足冷，耳及尻骨冷，及眼涩者，皆疮疹候，必先腹痛，盖疹子先自肠胃中出，然后发于外，宜服葛根升麻汤及绵煎散之类。舒王解痛字云：宜通而塞则为痛。此极有理，凡痛须通利脏腑乃愈，随冷热而须用巴豆、大黄、牵牛，此最要法。医说。

医 方 大 成

心 痛

心为五脏之主，一身之所听命焉。宜处安静，不可使有所伤，伤之则痛，若痛甚手足青过节者，是名真心痛，旦发夕死，夕发旦死，非药物之所能疗。脉经云：脉浮大弦

长者死，沉细者生。凡心痛之疾，医经所载，其种有九：一曰虫痛，二曰疰痛，三曰风痛，四曰悸痛，五曰食痛，六曰饮痛，七曰寒痛，八曰热痛，九曰来去痛。名虽不同，其实皆由外感邪气，内伤生冷，结聚痰饮，停于心胞，伤于经络，重则心膈引痛，轻则怔忡而

已。盖心乃藏血之府，忧思劳役太过，耗散真血，心帝失辅，亦能令人怔忡，以致胆气虚怯，变生惊悸。或因事闻声，卒然战怯。又梦寐之中，忽随层崖。精神恍惚，如有所

见，治法宜详其所因。若内外之气相搏，则宜驱散邪气，温利痰饮，心血有所亏损，又当补益其营卫，宁其心志，壮其胆气，如此调之，病无不愈矣。

永类铃方^①

心痛附心脾疼

方论云：心痛有九种，心为五脏主，正经不可伤，若真心痛，手足青过节，旦^②发昼死，昼发夕死。今所载者，心有包络脉，是心之别脉也。风冷所乘，痛在中脘，因名心痛，乍轻乍重，未至于死。手少阴心之经，其气逆为阳虚阴厥，亦令心痛，其痛引喉是也。心间急痛，为脾心痛；腹胀而心痛，为胃心痛；下重而苦泄，为寒中，名肾心痛。亦有客忤、鬼气而心痛者，以类求之。

寸口脉紧，心脉甚急，皆主心痛。又有痛甚而心脉沉伏者。经曰：心腹痛，脉沉伏差；脉浮大弦急者死。

风：肝风邪气，传于心母，二陈汤、温胆汤加羌活、麦门冬、撞气阿魏丸、苏合香丸、济生加味七气汤。

寒：饮冷卧凉，阴气入心，正气散、二姜丸、顺气木香散、杨氏却痛散、三因加味建中汤；恶寒发热而心痛，三因麻黄桂枝汤。

热：暑火酒药毒入心，黄连香薷散、清心莲子饮、独连汤；好茶盐梅同煎，服茶盐，利痰水下小便。

饮：水饮痰积入心，温胆汤加白术、倍术丸、五套丸、三因枳术丸、济生导痰汤、茯苓饮。

食：生冷积中，理中汤，治中汤，二陈汤加砂仁、枳壳、干姜、青皮。

悸：怔忡，饮过，喜怒，温胆汤、酸枣仁汤、青州白丸子、济生加味七气汤。

虫：面青吐水，得肉则止，济生九痛丸、芫荽散、石榴根汤、化虫丸、煎红丸；本事

不问新久，以生地黄研汁，搜面作馄饨，出虫而愈，甚神。

症：肾气阴气合积滞上克心官，沉香降气汤、苏子降气汤、冷用抽刀散、苏合香丸、四磨汤；热用小承气汤、竹茹汤、济生愈痛散。

去来：痰火随气升降，治中汤、红丸子、青州白丸子。

大病后：元有痰积，或服药攻散心气，酸枣仁汤、温胆汤，余见怔忡补心门。

妇人：血入心脾经，痰水，生五积加三棱、莪术。轻^③行未尽，血忡心痛，醋调红花散、五积散佳，济生加味七气汤加当归。

妇人心脾疼欲死，赤白二芍、藜、枳实、当归，加手拈散；草果、玄胡索、没药、五灵脂四味，甘草同等分，姜煎，再磨沉香、木香入服甚效。又中年妇人，病后再感，忽心痛，连脐下，如杯硬，欲死，用大承气汤大下之，久病皆愈。

中藏经九种心痛欲死，木香、莪术、乾漆炒等分，细末，热醋汤调一钱，一口即止。卒心痛，桃仁七箇，去皮尖，研，熟水服。又郁李仁三七粒，细嚼，饭汤下，痛止呷少盐汤。心痛邪留包络，川乌四钱，益智仁三钱，青皮、乾姜二钱，茴香一钱，细末，盐汤下。腹痛、疝痛、寒痛七日治。治虫痛石榴汤，石榴、苦楝东行根各五寸，煎汤，早起先食炙肉一二片，饮一盏，虫必下，虫有雌雄二条。未效，再作化虫丸，乾漆炒烟尽、

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为便于阅读，按本书体例，特改为文字。

② 旦：三因极一病证方论作“夕”。

③ 轻：按文义应作“经”。

雷丸、茺莢等分为末，温酒调三钱。

心脾疼手拈散见前，或加乳香等分，酒调二钱。又良姜三钱，五灵脂六钱，为末，醋汤下。又秘迹佛赐方，用良姜、香附子为末，薄盐米饮下。又良姜、芍药锉炒，水煎服。小乌沉汤，入百草霜、盐同研，煎服。济生烧脾散、丁香煮散效。心腹俱痛，有寒证，布裹椒置腹上，以火熨椒，令汗出良。局方鸡香散、顺气木香散。

杂病胁痛

六脉紧弦。

阴阳气滞，邪气未尽，五积散去麻黄加

玉机微义

腹痛

内经叙腹痛所因

举痛论云：寒气入经而稽迟，泣而不行，客于脉外则血少，客于脉中则气不通，故卒然而痛。其痛或卒然而止者，或痛甚不可按，或按之痛止，或按之无益，或喘动应手者，或胁肋与小腹相引而痛者，或腹痛引阴股者，或卒然痛死不知人，少间复生者，或痛而呕者，或腹痛而后泄者，或痛而闭不通者，各不同形。

按：本论具已上病形异候，皆寒气所因甚详，宜玩本文。唯痛而闭不通，为热气留于小肠，肠中痛，瘴热焦渴，则坚干不得出为热痛。此述病机寒热皆能为痛也。盖寒痛者多，热痛者少。

脉法

脉经曰：脉细小紧急，病速进在中，腹中刺痛。阴弦则腹痛。弦急小腹痛。尺脉紧脐下痛。尺脉伏小腹痛癥疝。尺脉实小腹痛当利之。心腹痛，痛不得息，脉细小迟者生，坚大疾者死。腹痛脉反浮大而长者死。伤寒论曰：伤寒脉阳涩阴弦，

茴香、青木香、桃仁、桔叶，见伤寒门。小柴胡汤、本事芎葛汤、枳实散、济生枳芎散，冷用川楝回香汤等。

饮食气郁，连乳痛，济生推气散，仁斋分气紫苏汤，沉香汤下红丸子；痛连小肠，发欲死，新复丸，通气散，葱汤调下神保丸；兼肿，二十四味流气饮下神保丸，外用新复丸通气，去甘草加皂角末，姜汁调帖肿处，轻则木香调气散下神保丸。

积气贯脐，有时发作水癖，如有物插，枳术汤下神保丸、仁斋直指异香散、杨氏牵牛丸、本事薏苡仁丸，浓煎葱白汤调枳壳散。

腹中急痛，里有虚寒。

论伤寒腹痛

成无己云：阴寒为邪者，则腹满而吐，食不下，自利益甚，腹自痛，太阴证也。发汗不解，医反下之，因而腹满时痛者，属太阳也，桂枝加芍药汤主之。大实痛者，桂枝加大黄汤主之。东垣曰：腹中诸痛，皆因劳役过甚，饮食失节，中气不足，寒邪乘虚而入客之，故卒然而作大痛。经言得炅则止，炅者热也，以热治寒，治之正也。然腹痛有部分，脏位有高下，治之者宜分之。

按：已上脉证言诸虚痛矣。然邪传入里，热结下焦，实满血结硬痛，皆实痛也。脉经云：腹满按之不痛为虚，痛者为实。此述病机虚实之异，又兼部分高下言也。

论腹痛为阴毒所致 详见伤寒门。

论腹痛属热

原病式曰：热郁于内，而腹满坚结痛者，不可言为寒也。

按：丹溪曰：腹痛有积热者，或死血、食积、湿痰皆能作痛。脉弦者食，脉滑者痰，清痰多作腹痛，宜分治之，详已上。盖言寒热之分，故此论及已后病例，皆不之及。

论腹痛属血

成无己曰：邪气聚于下焦，则津液不得通，血气不得行，溺或或血^①留滞于下，是生胀满而硬痛也。若从心下至少腹皆硬满而痛者，是邪实也，须大陷胸汤下之。若但少腹硬满而痛，小便利者，则是畜血之证，小便利者，则是溺涩之证。

论腹痛为疝所致 详见诸疝门。

论腹痛为泻痢 详见诸痢门。

论腹痛为积聚所致 详见积聚门。

论腹痛为肠痛所致 详见痛症门。

论治腹痛大法

此事难知曰：伤寒中脘痛，太阴也，理中、建中、黄芪汤之类。脐腹痛，少阴也，四逆、真武、附子汤之类。少腹痛，厥阴也，重则正阳、回阳丹之类，轻则用当归四逆汤。太阴连少阴痛甚者，当变下利不止。杂证而痛，四物苦楝汤、酒煮当归丸之类。夏月腹痛，肌热恶热，脉洪疾，手太阴足阳明主之，黄芩芍药汤。秋腹痛，肌寒恶寒，脉沉疾，足太阴足少阴主之，桂枝芍药汤。四时腹痛，芍药甘草汤主之。

按：此治法，本伤寒与夫寒疝时行治例也。然学者观已上诸病机，则脉治思过半矣。

心痛 胃脘痛附

诸经叙心痛所因

内经曰：五藏卒痛，何气使然？曰：寒气客于背俞之脉，则血脉泣，脉泣则血虚，血虚则痛。其俞注于心，故相引而痛，按之则热气至，则痛止矣。重感于寒，则痛久矣。

针经曰：足太阴之脉，其支者，复从胃别上膈，注心中，是动则病舌本强，食则呕，胃脘痛，腹胀善噯，心下急痛。胃病者，腹膜胀，胃脘当心而痛，上支两胁，膈咽不通。厥心痛者，乃寒邪客于心包络也。真心痛者，寒邪伤其君也，手足青至节，甚则旦发夕死，夕发旦死。脉经曰：愁忧思虑则伤心，伤心则苦惊喜忘善怒。心伤者，其人劳倦，

即头面赤而下重，心中痛彻背，其脉弦，此心脏伤所致也。诸虫痛者，如心腹痛，懊侬发作肿聚，往来上下行，痛有休作，心腹中热，善渴涎出，面色乍青、乍白、乍赤，呕吐清水者，蛔蛟也。以手紧按而坚持之，无令得移，以针刺之，久持之，虫不动，乃出针也。

脉法

脉经曰：脉阴弦为心痛。心脉微急为痛，微大为心痹引背。短而数心痛。涩则心痛。脉浮大弦长者死，沉细者生。

论心痛有热厥寒厥不同

病机机要曰：诸心痛者，皆少阴厥阴气上冲也。有热厥心痛者，身热足寒，痛甚则烦躁而吐，额自汗出，知为热也，其脉浮大而洪，当灸太溪及昆仑，谓表里俱泻之，是谓热病汗不出，引热下利，表汗通身而出者愈也，灸毕服金铃子散则愈，痛止服枳术丸去其余邪也。有大实心中痛者，因气而食卒然发痛，大便或秘，久而注闷，心胸高起，按之愈痛，不能饮食，急以煮黄丸利之，利后以藁本汤去其邪也。有寒厥心痛者，手足逆而通身冷汗出，便溺清利，或大便利而不渴，气微力弱，急以术附汤温之。寒厥暴痛非久病也，朝发暮死，急当救之。是知久病无寒，暴病非热也。

按：此论寒厥、热厥与夫大实心痛及治法已详。然亦有病久气血虚损，及素作劳羸弱之人患心痛者，皆虚痛也。故钱氏曰：心虚者，炒盐补之。观图经衍义中，具蛎治心痛，则蛎粉与盐实得之矣。但世俗莫知其妙，而先哲不言此例者，欲人自求之尔。

论心痛分三因

陈无择云：十二经络外感六淫，则其气闭塞，郁于中焦，气与邪争，发为疼痛。是^②厥阴心痛，两胁急引小腹，连阴股相引痛，手心主痛彻背，心烦掌中热，咽乾目黄赤胁

① 溺或或血：玉机微义作“或溺或血”。

② 是：玉机微义作“足”。

满。足太阴心痛，腹胀满，涩涩然，大便不利，膈闭咽塞。手太阴心痛，短气不足以息，季胁空^①痛，遗失无度，胸满烦心。足少阴心痛，烦剧面黑，心悬若饥，胸满，腰脊痛。背输诸经心痛，心与背相引，心痛彻背，背痛彻心。诸府心痛，难以俯仰，小腹上冲，卒不知人，呕吐泄泻。此皆诸经、诸俞、诸府涉邪所致，病属外所因。若五脏内动，汨以七情，则其气痞结，聚于中脘，气与血搏，发为疼痛。肝心痛者，色苍苍如死状，终日不得太息。真心痛者，云云见前。脾心痛者，如针锥刺其心腹，蕴蕴然气满。肺心痛者，若从心间起，动作痛益甚，色不变。肾心痛者，与背相引，善痿，如物从后触其心，身偃俛。胃心痛者，腹胀满^②不下食，食则不消，皆脏气不平，善^③怒忧郁所致，属内因。饮食、劳逸、触忤非类，使脏气不平，痞膈于中，食饮通注，变乱肠胃，发为疼痛，或饮啖生冷果实，中寒不能消散，结而为积，遇食还发，名积心痛。及其脏寒生蛔致心痛者。所谓九种心痛，曰饮、曰食、曰风、曰

冷、曰热、曰悸、曰虫、曰疰、曰去来痛者，除风热冷属外所因，余皆不内外。更妇人恶血入心，脾经发作疼痛，尤甚于诸痛。更有卒中、客忤、鬼击、尸疰，使人心痛，亦属不内外因。

按：此具三因病机甚详，但欠诸经病，及九痛治例，欲人自扩充尔。然脏病连心，心病连脏，及胃脘痛、结胸之不同，久新淫郁之异，随其所甚者为疗，故宜其无所足^④之法也。矧有七情九种之致者。丹溪先生亦曰：凡心膈之痛，须分久新，若明知身受寒气，口食寒物而病，于初得之时，当用温散，或温利之药，若其病得之稍久，则成郁大^⑤，郁则蒸热，热久必生火，原病式中备言之矣。若欲行温利温散，宁无助火添病耶。由是古方中，多以山梔为热药之乡导，则邪易伏，病易退。热^⑥向安之后，若纵恣口味，病必复作。凡治此病，必要先问平日起居何如，假如心痛，有因平日喜食热物，以致死血留于胃口作痛者，用桃仁承气汤下之。若此等例，皆前人所未举也，学者识之。

金匱方

胸痹心痛短气病脉证治

师曰：夫脉当取太过不及，阳微阴弦，即胸痹而痛。所以然者，责其极虚也。今阳虚知在上焦，所以胸痹、心痛者，以其阴弦故也。平人无寒热，短气不足以息者，实也。胸痹之病，喘息咳唾，胸背痛，短气，寸口脉沉而迟，关上小紧数，栝蒌薤白白酒汤主之。

栝蒌薤白白酒汤方：

栝蒌实一枚，捣 薤白半升 白酒七升

右三味，同煮，取二升，分温再服。

胸痹不得卧，心痛彻背者，栝蒌薤白半夏汤主之。

栝蒌薤白半夏汤方：

栝蒌实一枚^⑦ 薤白三两 半夏半斤 白酒一斗

右四味，同煮，取四升，温服一升，日三服。

胸痹心中痞留^⑧，气结在胸，胸满，胁下逆抢心，枳实薤白桂枝汤主之；人参汤亦主之。

枳实薤白桂枝汤方：

枳实四枚 厚朴四两 千金方三两 薤白半斤 干

- ① 空：玉机微义作“控”。
- ② 腹胀满：玉机微义作“腹痛胸满”。
- ③ 善：玉机微义作“喜”。
- ④ 足：玉机微义作“定”。
- ⑤ 大：玉机微义作“矣”。
- ⑥ 热：玉机微义作“然”。
- ⑦ 枚：金匱此下有“捣”字。
- ⑧ 留：金匱作“气”。

金方一斤 桂枝一两 栝蒌一枚，捣 千金方实一枚

右五味，以水五升，先煮枳实、厚朴，取二升，去滓，内诸药，煮数沸，分温三服。千金方右五味，咬咀，以水七升，煮取二升半，分再服。仲景方厚朴用四两，薤白半斤，水五升，煮取二升。

人参汤方：

人参 甘草 乾姜 白术 各三两

右四味，以水八升，煮取三升，温服一升，日三服。

胸痹，胸中气塞，短气，茯苓杏仁甘草汤主之；橘枳姜汤亦主之。

茯苓杏仁甘草汤方：千金方名茯苓汤。

茯苓 三两 杏仁 五十箇 甘草 一两

右三味，以水一斗，煮取五升，温服一升，日三服，不差更服。千金方咬咀，以水一斗三升，煮取六升，去滓为六服，日三，未瘥再合服。

橘枳姜汤方：

橘皮 一斤 枳实 三两 生姜 半斤

右三味，以水五升，煮取二升，分温再服。肘后、千金云：治胸痹，胸中痞满如满，噎塞习习如痒，喉中涩唾燥①沫。

胸痹缓急者，薏苡仁附子散主之。

薏苡附子散方：

薏苡仁 十五两 大附子 十枚，炮

右二味，杵为散，服方寸匕，日三服。

心中痞，诸逆心悬痛，肘后方心下卒急懊痛。桂枝生姜枳实汤主之。

桂枝枳实汤方：

桂枝 生姜 各三两 枳实 五枚

右三味，以水六升，肘后方五升，煮取三升，分温三服。肘后方加术二两，胶饴半斤。

心痛彻背，背痛彻心，乌头赤石脂丸主之。

赤石脂丸方：

蜀椒 一两 一法二分 乌头 一分，炮 附子 半两，炮 一法一分 乾姜 一两 一法一分 赤石脂 一两 一法二分

右五味，末之，蜜丸如梧子大，先食，

服一丸，玉机微义汤下一丸。日三服，不知，稍加服。

九痛丸：治九种心痛。

附子 三两，炮 三因方、得效方、澹寮方炮，去皮脐 生狼牙 一两，炙香 三因方、得效方、澹寮方狼毒 巴豆 一两，去皮心，熬，研如脂 人参 澹寮方、御医撮要去芦 乾姜 三因方、得效方、澹寮方炮 吴茱萸 各一两 三因方、得效方浸洗，炒。撮要汤洗七次，炒

右六味，末之，炼蜜丸如梧子大，酒下，三因方、得效方、澹寮方每服空腹，温酒下三丸。撮要每一丸，空心温酒下。强人初服三丸，玉机微义同。日三服；弱者二丸。兼治卒中恶，腹胀痛，口不能言。三因方、得效方此下云：服三丸。澹寮方五丸，撮要服二丸。又治连年积冷，流注心胸痛，并冷肿②上气，落马坠车血疾等，皆主之。忌口如常法。千金方治九种心痛，并疗冷冲上气，落马堕车血疾等方。一虫心痛，二疰心痛，三风心痛，四悸心痛，五食心痛，六饮心痛，七冷心痛，八热心痛，九去来心痛，此之谓九痛。附子 乾姜 各二两 吴茱萸 人参 巴豆 各一两 生狼毒 四两 右六味，为末，蜜和，丸如梧子大，空腹服一丸。卒中恶，腹胀痛，口不能言者二丸，日一服。连年积冷流注心胸者，亦服之，好好将息，神验。严氏济生方治九种心痛，腹胁气胀，不欲饮食。附子 炮，去皮脐，二两 乾姜 炮 吴茱萸 炒 狼毒 性，醋拌，炒黄 人参 各一两 巴豆 半两，去壳油 右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三丸，热汤送下，不拘时候。医方大成治九种心疼，及冷气攻刺发痛，落马堕车，瘀血停滞，并宜服之。狼毒 半两，炙黄 乾姜 炮 巴豆 去皮、心、膜，炒乾，取霜 人参 去芦 永类铃方、南北经验方三味各三两 附子 炮，去皮尖，三两 吴茱萸 汤洗七次，炒。各一两 右为末，炼蜜丸如梧桐子，每服一丸，空心温酒下。卒然心腹疔痛，铃方绞痛。口不能言者，服二丸立瘥。医方集成、袖珍方同。

① 唾燥：金匱作“燥唾”。

② 肿：金匱作“冲”。

千金方

心 腹 痛

治寒气卒客于五脏六腑中，则发心痛方：

大黄 芍药 柴胡 各四两 升麻 黄芩
桔梗 朱砂 各三两 鬼箭羽 鬼臼 桂心 朴
消 各二两

右十一味咬咀，以水九升，煮取二升七合，分三服，先分朱砂作三分，每服内①一分，搅令匀服之，得快利，痛不止，宜服后方：

赤芍药 六两 桔梗 杏仁 各五两

右三味咬咀，以水六升，煮取三升，分三服。

治九种心痛方：

取当太岁上新生槐枝一握，去两头，咬咀，以水三升，煮取一升顿服。备预百要方同，圣惠方稍热分为二服。烟霞圣效方急心痛不可忍者，右一味嫩槐条一握长大一把，水一碗，煎七八沸，放温服之大效。神效名方治急心痛，并男子小肠气，以新嫩槐枝一握，切去两头，水二盏，煎至一盏，去滓，分二服，热服。卫生易简方同。

桂心三物汤：治心中痞，诸逆悬痛方。

桂心 生姜 各二两 胶饴 半斤

右三味取二味咬咀，以水六升，煮取三升，去滓内饴，分三服。仲景用枳实五枚，不用胶饴。肘后方用枳实五枚，白术二两，为五味。

乌头丸：治心痛彻背，背痛彻心方。

乌头 六铢 附子② 蜀椒 半两 乾姜③ 赤石脂 一两

右五味为末，蜜丸，如麻子大，先食服三丸，日三，不知稍增之。范汪不用附子，服如梧子三丸。崔氏用桂半两为六味。圣惠方治心背彻痛不可忍，乌头丸方：川乌头 半两，炮裂，去皮脐 附子 半两，炮裂，去皮脐 赤石脂 一两 乾姜 一两，炮裂，铢 川椒 半两，去目及闭口者，

微妙去汗 右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，不计时候，以醋汤下十丸。

治心痛方：

桃白皮煮汁，空腹以意服之。肘后方、寿域神方同。崔氏用疗疰心痛。圣惠方治久心痛不可忍，无问男女老少方：

桃白皮 五两 右细锉，以水二大盏，煎至一盏，去滓，顿服。根皮亦良。圣济总录治心腹卒胀痛，桃白皮汤方：桃白皮 铢 一两 右一味，以水三盏，煎取一盏，去滓，顿服，根皮亦佳。

治暴心痛，或如中恶，口中涎出，不可禁止，回回欲吐方：

苦参 十斤

右一味，咬咀，以水一石，煮取二斗，去滓，下苦酒二斗更煎，取五升，且大④黄末熬和汁中煎，令可丸，并手丸之如梧子大，每服以酒一升，进三四十丸，日一。当倒腹吐，不吐下利，更酒渍苦参二斤，浸久弥佳。非止⑤暴痛，如肝骨⑥等痛，凡是腹中之疾悉主之。又治宿冷血结⑦阴癖，频用有效⑧大良。

治卒中恶心痛方：肘后方治卒心痛。

苦参 三两

右一味，咬咀，以好酢一升半，煮取八合，肘后方分再服，亦可用水，无煮者，生亦可用。强者顿服，老小分二服。千金月令右以苦参一两，酒一升半，煮取八合，乘热顿服吐。

又方：肘后方治卒心痛。

桂心 一⑨两 肘后方八两

右一味，咬咀，以水四升，煮取一升半，分二服。肘后方煮取一升，分三服。千金月令主心腹俱痛方：右取桂心三两，切，以水一

① 内：备急千金要方此下有“朱”字。

② 子：备急千金要方此下注有“半两”二字。

③ 姜：备急千金要方此下注有“一两”二字。

④ 且大：备急千金要方作“内大豆”。

⑤ 止：备急千金要方此下有“腹痛心”三字。

⑥ 如肝骨：备急千金要方作“肝骨”。

⑦ 宿冷血结：备急千金要方作“冷血宿结”。

⑧ 效：备急千金要方此下有“非复查条”四字。

⑨ 一：备急千金要方作“八”。

升八合，煎取八合，顿服之。 琐碎录卒心腹胀痛，短气欲死，或以绝者。桂二两，锉，水一碗，顿服。

治虫心痛方：

鹤虱 备预百要方一两。为末，蜜和丸，如梧子大，服四十丸。百要方空心。蜜汤下，日一^①服，可加至五十丸，慎酒肉。

又方： 鹤虱一两，为末，以温酢一盞和，空腹服之，虫当吐出。

又方^②： 服漆一合，方见养性门。凡虫心痛皆用漆主之。

五辛汤： 治心腹冷痛方。 圣济总录刺痛。

细辛 蜀椒 桂心 乾姜 吴茱萸 芍药 防风 苦参 甘草 乾地黄 当归 各一两 梔子 乌梅 大枣 各二七枚

右十四味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分四服。 总录蜀椒去目及闭口者，炒出汗 乾姜炮 细辛去苗叶 桂去粗皮 熟乾地黄焙 芍药 防风去叉 苦参 甘草炙，锉 当归切，焙 吴茱萸水浸一宿，炒。各一两 梔子去皮 乌梅去核。各二七枚 右一十三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，日二。

犀角丸： 治心腹久痛，积年不定，不过一时间还发，甚则数日不能食，又便出乾血，穷天下方不能瘥，甄立言处此方数日即愈。

犀角 麝香 雄黄 桔梗 莽草 鬼臼 桂心 芫花 各半两 甘遂一两半 光明砂 附子 各六铢 贝齿五枚 巴豆二十枚 赤足蜈蚣二^③枚

右十四味，为末，蜜丸如梧子，饮服一丸，日二，渐加至三丸，以微利为度。古今集验无雄黄。

高良姜汤： 治卒心腹绞痛如刺，两胁支满，烦闷不可忍方。

高良姜 五两 卫生宝鉴五钱 厚朴 二两 宝鉴姜制 当归 宝鉴炒 桂心 各三两 宝鉴官桂各二钱。

右四味，㕮咀，以水八升，煮取一升八合，分三服，日二。若一服痛止，便停，不

须更服，强者为二服，劣者分三服。 宝鉴右咬咀，以水一升，煎取四合，强人分作二服，劣人作三服，一服痛定，止后服。对病增损。圣惠方治卒心痛，腹胁气胀，不欲饮食。

高良姜一两半，锉 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心一两 当归一两，锉，微炒 右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候，热服。

当归汤： 治心腹绞痛，诸虚冷气满痛方。

当归 芍药 厚朴 半夏 各二两 桂心 甘草 黄耆 人参 各三两 乾姜四两 蜀椒一两 右十味，㕮咀，以水一斗，煮取三升二合，分四服，羸劣人分六服。小品方云：大冷加附子一枚。

又方： 治虚冷腹痛，不下饮食，食复不消，臌胀方。

当归 茯苓 各五分 黄耆 紫菀 各四分 高良姜 乾姜 各六分 鹿茸 桂心 昆布 肉苁蓉 橘皮 各三分 甘草二两 乌头一两 大枣四十枚 桃仁一百枚 地骨皮 法曲 大麦蘖 各一升

右十八味，㕮咀，以水一斗五升，煮取四升二合，分为五服。下利加赤石脂、龙骨各三分，渴加麦门冬一升。

又方： 治寒冷腹中痛方。小品名吴茱萸汤。

当归二两 桂心 甘草 人参 各一两 生姜五两 半夏 小麦 各一升 吴茱萸二升

右八味，㕮咀，以水一斗五升，煮取三升，分三服，日三。亦治产后虚冷。 圣济总录： 吴茱萸水浸一宿，暴乾 人参 桂去粗皮 半夏汤洗去滑 当归切，焙。各一两 小麦一合 甘草炙，锉，半两 右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，柏^④破，同煎，取八分，去滓，温服，空心晚食前各一。

① 一：备急千金要方作“三”。

② 又方：方见本书卷二百二养性门四。

③ 二：备急千金要方作“一”。

④ 柏：圣济总录作“拍”。

又方：治冷气胁下往来冲胸，膈痛引胁背闷方。

当归 桂心 人参 甘草 吴茱萸 芍药 大黄 各二两 茯苓 枳实 各一两 乾姜 三两

右十味，㕮咀，以水八升，煮取二升半，分三服，日三。治尸疰亦佳。外台仲景方无茯苓、枳实。

又方：治久寒疾，胸腹中痛，时下利方。

当归 三^①两 甘草 柑皮 各二两 附子 一两 乾姜 四两

右五味，㕮咀，以水八升，煮取二升，分三服，日三。

又方：治久寒宿疾，胸腹中痛，短气，时滞下痢方。

当归 桂心 各三两 乾姜 四两 附子 一^②两

右四味，㕮咀，以水八升，煮取二升，分三服，日三。范汪无附子，用甘草二两，云：虚冷激痛甚者，加黄耆、芍药各二两。

温中当归汤：治心腹中痛，发作肿聚，往来上下，痛有休止，多热，喜涎出，是蛔虫咬也。服二三剂后若不效，有异，宜改方增损之^③。

当归 人参 乾姜 茯苓 厚朴 木香 桂心 桔梗 芍药 甘草 各二两

右十味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分温五服，日三。不耐木香者，以犀角一两代之。

羊肉当归汤：治腹冷绞痛方。

羊肉 半斤 当归 四分 乾姜 橘皮 黄耆 芍药 芎蒭 桂心 独活 防风 各三^④分 吴茱萸 人参 甘草 乾地黄 茯苓 各一分 生姜 六分 大枣 三十枚

右十七味，㕮咀，以水一斗半，先煮肉，取一斗二升，出肉，次内诸药，煮取三升，分三服，日三，覆温取暖。

温脾汤：治腹痛脐下绞结，绕脐不止方。

甘草 附子 人参 芒硝 各二两 当归

乾姜 各三两 大黄 五两

右七味，㕮咀，以水七升，煮取三升，分服，日三。

生姜汤：治胸腹中卒痛方。

生姜 一斤，取汁 食蜜 八两 醴醐 四两

右三味，微火上耗令相得，适寒温，服三合，日三。

熨蒸法：凡心腹冷痛，熬盐一斗熨。熬蚕沙烧砖石蒸熨，取其里温暖止，蒸土亦大佳。

增损当归汤：治心腹蕴蕴然痛方。

当归 升麻 各三两 芍药^⑤ 黄芩 朴消 桔梗 柴胡 各四两

右七味，㕮咀，以水八升，煮取二升半，分三服。

胸 痹

栝蒌汤：治胸痹病，喘息咳唾，胸背痛，短气，寸脉沉而迟，关上小紧数方。

栝蒌实一枚 半夏 半升 薤白 一斤 枳实 二两 生姜 四两

右五味，㕮咀，以白朮浆一斗，煮取四升，服一升，日三。仲景、肘后不用生姜、枳实、半夏。

治胸痹候，胸中怫郁如满，噎塞习习如痒，喉中涩燥唾沫，宜此方：

橘皮 一斤 生姜 半斤 枳实 五^⑥枚

右三味，㕮咀，以水五升，煮取二升，去滓，分再服。

治中汤^⑦：治胸痹方。方见霍乱门。

通气汤：治胸满短气噎塞方。

半夏 八两 生姜 六两 橘皮 三两 吴茱萸 四十枚

① 三：备急千金要方作“二”。

② 一：备急千金要方作“五”。

③ 之：备急千金要方作“服取差”。

④ 三：备急千金要方作“一”。

⑤ 药：备急千金要方此下注有“一两”二字。

⑥ 五：备急千金要方作“四”。

⑦ 治中汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

右四味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服。一方用桂二两，无橘皮。 圣惠方治胸痹，气满噎塞，通气散方：半夏二两，汤洗七遍，去滑 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心一两 右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热频服。

细辛散： 治胸痹达背痛短气方。

细辛 甘草各二两 枳实 生姜 栝蒌实 乾地黄 白术各三两 桂心 茯苓各五^①两

右九味，治下筛，酒服方寸匕，日三。

蜀椒散： 治胸痹达背方。

蜀椒 食茱萸各一两 桂心 桔梗各三两 乌头半两 豉六铢

右六味，治下筛，食后，酒服方寸匕，日三。

前胡汤： 治胸中逆气，心痛彻背，少气不食方。

前胡 甘草 半夏 芍药各二两 黄芩 当归 人参 桂心各一两 生姜三两 大枣三十枚 竹叶一升

右十一味，㕮咀，以水九升煮，取三升，

分四服。

又方：

前胡 人参 生姜 半夏 麦门冬 甘草 芍药 茯苓 饴各三两 桂心 黄芩 当归各一两 大枣三十枚

右十三味，㕮咀，以水一斗四升煮，取三升，去滓，分三服。

熨背散： 治胸背疼痛而闷方。

乌头 细辛 圣惠方一两 附子 羌活 蜀椒 圣惠方去目 桂心各五两 芍药一两六铢 圣惠方六味各二两

右七味，治下筛，帛裹，微火炙令暖，以熨背上，取瘥乃止，慎生冷如常法。 圣惠方右件药，捣筛为散，入少醋拌，炒令极热，分三处，用熟帛裹熨背，冷即换之。

下气汤： 治胸腹背闭满上气喘息方。

大腹槟榔二七枚 杏仁四七枚

右二味，㕮咀，以童子小便三升，煎取一升半，分再服。曾患气发，辄合服之。

槟榔汤： 主破胸背恶气，音声塞闭方。

槟榔 极大者四枚，小者八枚

右一味二品㕮咀，以小儿尿二升半，煮减一升，去滓，分三服。频与五剂，永定。

千金月令

主心痛方：

右以酢入乱发中，布热灰，碗上重布裹熨。又取壹钱盐平之，以刀子闭气，画作甲子字，三指撮下热汤中，搅顿服之。

主心下坚结痛方： 肘后方心下坚痛，大如碗，边如旋样，名为气分，饮水所结。

枳实七枚，炙 术三两

右以水一升，煮取半升，肘后方水一斗，煮取三升。分温三服。又厚朴炙令烟尽，捣为末，

和生姜作汤服。

主腹痛方：

右取桂心末三钱匕，饮下之。

主冷注方：

右取头发灰，杏仁熬令紫色，等分捣和，少酒丸如梧桐子大，酒下三丸。

主心腹俱痛方：

取椒以布裹薄注上。寿域神方以布裹花椒，薄铺痛处。以火熨椒，令汗出差。肘后方同。

① 五：各急千金要方作“二”。

海上仙方

心 头 痛

心头痛发不堪当，急看孙仙海上方，匾

竹醋^①煎连口咽，教人服了便安康。

圣 惠 方

治九种心痛诸方

夫九种心痛者：一虫心痛，二疰心痛，三风心痛，四悸心痛，五食心痛，六饮心痛，七冷心痛，八热心痛，九往^②来心痛，谓之九种也。此皆诸邪之气，乘于手少阴之络，邪气搏于正气，邪正交结相击，故令心痛也。

治九种心痛，面色青，心腹妨闷，四肢不和，宜服沉香散方：

沉香三分 赤芍药一两 醋石榴皮^③ 桔梗三分，去芦头 槟榔一两 大腹皮三分，性 紫雪一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，不拘时候，稍热服。

治九种心痛，多吐腹胀，宜服桂心散方：

桂心一两 当归半两，性，微炒 食茱萸半两 赤芍药半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔一两 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治九种心痛，及冷气攻两胁，胸背疼痛，欲吐，宜服当归散方：

当归一两，性，微炒 桔梗一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 赤芍药半两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桂心一两 人参半两，去芦头 槟榔二两 木香三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎生姜枣汤调下二钱。

治九种心痛，腹胁气滞，宜服河黎勒丸

方：

河黎勒一两，煨，用皮 木香半两 桂心一两 乾姜半两，炮裂，性 川大黄一两半，性碎，微炒 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 附子半两，炮裂，去皮脐 右件药，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治九种心痛，腹内冷气积聚，宜服沉香丸方：

沉香半两 阿魏半两，面裹煨，以面熟为度 麝香半两，细研 木香一两 丁香一两 火前椿一两 乾姜半两，炮裂，性 槟榔一两

右件药，捣罗为末，入麝香同研令匀，煎醋浸蒸饼和丸，如绿豆大，不计时候，以热酒嚼下十丸。

治九种心痛，腹胁气胀，不欲饮食，宜服附子丸方：

附子二两，炮裂，去皮脐 乾姜二两，炮裂，性 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 人参一两，去芦头 狼毒一两，性研^④，醋拌炒黄 食茱萸一两

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以热酒下三丸。神巧万全方同。

治九种心痛，卫生易简方此下去恶心吐水。及腹胁气聚，滞不消方：

右取乾漆二两，捣碎，炒令烟出，细研如粉，炼蜜肘后方、易简方醋煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下五丸。神巧万全方同。

① 醋：孙真人海上方作“水”。

② 往：太平圣惠方作“去”。

③ 皮：太平圣惠方此下注有“一两”二字。

④ 研：太平圣惠方作“碎”。

肘后方、易简方每服五丸至七丸，醋汤亦得。 经验良方

治心痛欲死者。右用乾漆为末，琐碎录每用一钱。水一盞，煎半盞，入醋半盞，调服之。

治九种心痛妨闷方：

桂心 半两，末 肘后方、寿域神方一分

右以酒一大盞，煎至半盞，去滓，稍热服，立效。神巧万全方同。是斋医方治心脾痛不可救者。任和卿知县方：右桂心为末，白汤点服，酒煎尤妙，调亦可。急救仙方同。

治卒心痛诸方

夫卒心痛者，由脏腑虚弱，风邪冷热之气，客于手少阴之络，正气不足，邪气胜盛，邪正相击，上冲于心，心如寒状，痛不得息，故曰卒心痛也。

治卒心痛，腹胀，去恶气，麝香散方：

麝香 一两，细研 犀角屑 半两 木香 半两

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，不计时候，以热酒调下一钱。

治卒心痛，腹胁气滞方：

桂心 一两 当归 一两，锉，微炒 蓬莪茂 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。神巧万全方同。

又方：圣济总录治心腹疼痛，每发时，连脐腹刺痛，多吐涎沫。

桂心 一两 乾姜 一两，炮裂，性

右件药，捣细罗为散，不计时候，以酒调下一钱。

治卒心痛，气闷欲绝，面色青，四肢逆冷，吴茱萸丸方：

吴茱萸 一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 乾姜 一两，焙裂，性 桂心 一两 白术 一两 槟榔 一两 青橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 木香 一两 乾漆 一两，捣碎，炒令烟出 当归 一两，性，微炒 桔梗 一两，去芦头 附子 一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以热酒下二十丸。

又方：圣济总录治心腹卒疼痛，桂心丸。

桂心 二两 总录 桂去粗皮 川乌头 一两，炮裂，

去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以醋汤下十丸。肘后方捣筛蜜和为丸，一服如梧子大三丸，渐加之。总录每服五丸，米饮下，渐增至七丸。

又方：

生姜 半两 熟乾地黄 半两

右件药，细锉，用水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

又方：

醋 一合 肘后方、寿域神方一杯 鸡子一枚，打破 神方生鸡弹

右件药相和，搅令匀，暖过，顿饮之。

肘后方好酒亦可用。

又方：

白艾 二两，熟者

右以水二大盞，煎至一盞，去滓，分为三服，稍热服之。肘后方白艾，成熟者三升，卫生易简方一升。以水三升，煮取一升，去滓，顿服之。若为客气所中者，当吐之虫物。寿域神方同。

又方：用青布裹盐，如弹子大，烧令赤，都研为末，以热酒肘后方以酒一盞。调，顿服之。神巧万全方同。经验秘方卒心腹胀痛，短气欲死已绝方：以布裹盐如弹丸，烧令赤，置一盞酒中，化服，得利即愈。琐碎录同，经验良方又云：不饮酒，热汤终不如酒。备预百要方中寒心腹痛方：用古破布纸裹盐，如鸡卵许，烧烈火中，细末，以苦酒顿服。

又方：

灶突中墨 半两 盐 半两

右件药，以水一大盞，煎五六沸，令盐消，去滓，分温二服，当吐之愈，未吐更服。

又方：

右用铛底墨，以热小便，调下二钱。寿域神方以童子热小便，调下三钱即愈。

又方：

右用蒸大豆，或煮豆，以囊盛，更番熨痛处，冷复易之。神巧万全方、肘后方同。

治诸虫心痛诸方

夫人脏腑虚弱，风邪冷热之气，交结成于诸虫，在于肠胃之间，因食甘肥，其虫发作，腹中种¹聚，行动往来，若攻于心络，则令心痛无休息，喜吐清水，及有涎沫，蛔虫贯于心则杀人，宜速疗之也。

治诸虫心痛，多吐不食，宜服当归散方：

当归一两，锉，微炒 桔梗一两，去芦头 赤芍药一两 陈橘皮一两，汤去白瓢浸，焙 鹤虱一两 人参一两，去芦头 桂心一两 槟榔二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治诸虫心痛不可忍，多吐酸水，宜服石榴皮散方：

醋石榴皮一两，锉 桃符二两，锉 胡粉一两 酒二合 槟榔末，二钱

右件药，以水二大盏，煎前二味至一盞，去滓，下胡粉、槟榔、酒，更煎一沸，稍热，分为三服。

治诸虫心痛，每发，连脐腹刺痛，多吐涎沫，宜服桑白皮散方：

桑根白皮半两 醋石榴皮半两 芫荽半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 生姜一分 槟榔末，二钱

右件药，细锉，以水二大盏，煎至一盞，去滓，下槟榔末，搅令匀，稍热，分为三服。

圣济总录同。

又方：

醋石榴根一两 桃白皮一两 陈橘皮一分，汤浸，去白瓢，焙 高良姜半两 槟榔一两

右件药，细锉，和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服之。

治诸虫心痛不可忍，服之虫皆利下，雷丸散方：

雷丸 贯众 狼牙 当归锉，微炒 槟榔 陈橘皮汤浸，去白瓢，焙 桂心 鹤虱已上各一两

右件药，捣细罗为散，每服，以蜜汤调下一钱，以利下虫为度。神巧万全方同。

治积年常患诸虫心痛，吐水不能食，鹤虱丸方：

鹤虱 附子炮裂，去皮脐 狼牙 槟榔 乾漆捣碎，炒令烟出 白术 甘草炙微赤，锉 陈橘皮汤浸，去白瓢，焙。已上各一两 乾姜三分，炮裂，锉 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 狼毒一两半，锉碎，醋拌炒黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下十五丸。

治诸虫心痛，多吐，四肢不和，冷气上攻，心腹满闷，槟榔丸方：

槟榔 鹤虱 桂心 吴茱萸汤浸七遍，焙乾，微炒 陈橘皮汤浸，去一²瓢，焙。已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，不计时候，以热酒下三十丸。

又方：

鹤虱一两 乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以醋汤下十丸。神巧万全方同。

又方：

槟榔一两半 鹤虱一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，暖大麻仁汁，调下二钱。

又方：

东引石榴根一两，锉 膩粉半钱³ 神巧万全方半两

右件药，以水一大盏，煎石榴根至五分，去滓，调膩粉，以利下虫为效。

又方：

右以鳊鲈鱼，淡炙令熟，与患人三五两吃，永差。肘后方、寿域神方与患人食一二枚，永差，饱食弥佳。

又方：

① 种：太平圣惠方作“堆”。

② 一：太平圣惠方作“白”。

③ 钱：太平圣惠方作“两”。

右用熊胆如大豆许，细研，以温水和服之，立差。肘后方、卫生易简方同。

又方：

丁香半两 乱发如鸡子大，烧灰

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

熏陆香半两

右捣细罗为散，每服，暖醋一合，调下一钱。

又方：

楝树东南根白皮一两，树有子者

右细锉，以水一大盏，煎至五分，去滓，空腹顿服。

治冷气心腹痛诸方

夫冷气心痛者，由脏腑虚弱，宿有冷疹，因外触风寒，内伤饮冷，而致发动。邪气与正气相搏，随其上下，若上攻于心则心痛，或下攻于腹则腹痛也。

治冷气攻心腹痛，胁肋妨闷，不思饮食，桔梗散方：

桔梗去芦头 当归锉，微炒 赤芍药 赤茯苓 陈橘皮汤浸，去白瓢，焙 白术 草澄茄 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心 草豆蔻去皮 诃黎勒煨，用皮 槟榔已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治冷气攻心腹，痛不可忍，木香散方：

木香 青橘皮汤浸，去白瓢，焙 赤芍药 吴茱萸汤浸七遍，焙乾，微炒 当归锉，微炒 槟榔 附子炮裂，锉。已上各一两 柴胡一两，去苗 麝香三钱，细研

右件药，捣粗罗为散，入麝香，和令匀，每服二钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治冷气不和，心腹疔痛，或时呕逆，不纳饮食，高良姜散方：

高良姜一两 桂心一两 芎藭半两 丁香半两 白豆蔻一两，去皮^① 当归半两，锉，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，热服。

治冷气攻心腹痛，时复下利，当归散方：

当归锉，微炒 乾姜炮裂，锉 青橘皮汤浸，去白瓢，焙 艾叶炒令微焦 附子炮裂，去皮脐 白术 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟。已上各一两 木香半两

右件药，捣罗为散，每服二钱至三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服之。

治冷气攻心腹痛，多呕，不欲^②食，桂心散方：

桂心一两 高良姜一两，锉 当归一两，锉，微炒 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 草豆蔻一两半，去皮 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治冷邪气攻心腹痛，不欲饮食，桃仁散方：

桃仁三七枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参半两，去芦头 陈橘皮一分，汤浸，去白瓢，焙 麦蘖半两，微炒 槟榔半两 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治冷气攻心腹疔痛，少思饮食，槟榔散方：

槟榔三分 当归一两，锉，微炒 蓬莪茂三分 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 阿魏一分，面裹煨，令面熟为度 木香三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。神巧万全方同。

治冷气攻心腹，疼痛不可忍，革茱散方：

革茱一分 胡椒一分 桂心一分 桃仁半两，

① 去皮。太平圣惠方无此二字。

② 欲。太平圣惠方此下有“饮”字。

汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 木香 半两 当归 三分，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治积冷气攻心腹痛，四肢多冷，面色青黄，不欲饮食，麝香丸方：

麝香 一分，细研 槟榔 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 肉豆蔻 一两，去壳 吴茱萸 一两 木香 一两

右件药，先将茱萸，以米醋煮一二十沸，后掘一地坑子，可安得茱萸，先以大火半秤，烧坑子令通赤，以米醋半盏及茱萸，入在坑内，用瓷碗盖之，四面以灰拥定，勿令泄气，候冷取出，与前药一处捣罗为末，入麝香和匀，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，不计时候，以热酒下二十丸。

治久积冷气，攻心腹胀痛，或时吐逆下利，不思饮食，宜服内炙丸方：

茱萸 半两 诃黎勒 半两，煨，用皮 乾姜 一两，炮裂，锉 附子 半两，炮裂，去皮脐 桂心 半两 白茯苓 半两 人参 半两，去芦头 肉豆蔻 半两，去壳 缩沙 半两，去皮 当归 三分，锉，微炒 木香 半两 胡椒 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜醋汤下二十丸。

治冷气攻心腹痛，久不差，面色青黄，四肢多冷，阿魏丸方：

阿魏 一两，以醋一碗煎成膏 桂心 一两 乾姜 一两，炮裂，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归 一两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，用阿魏膏，和捣百余杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治心腹痛胀满诸方

夫心腹痛胀满者，由脏虚而邪气客之，乘于心脾故也。足太阴脾之经也，脾虚则胀。足少阴肾之经也，其脉起于足小指之下，循

行上络膀胱，其直者从肾上入肺，其支者，从肺出络于心。今虚邪之气客于三经，与正气相搏，积聚在内，邪气并于心脾，故令心腹痛而胀，诊其脉迟而滑者，胀满也。

治久冷胸膈气滞，心腹痛，胀满，不能饮食，四肢虚乏，吃食全少，前胡散方：

前胡 一两，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 当归 一两，锉，微炒 赤茯苓 一两 白术 一两 赤芍药 一两 桂心 一两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 乾姜 半两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心腹痛胀满，气促，肩背闷，四肢不和，少思饮食，诃黎勒散方：

诃黎勒皮 一两半 前胡 一两半，去芦头 赤茯苓 一两 陈橘皮 二两，汤浸，去白瓢，焙 紫苏茎叶 一两 赤芍药 一两 槟榔 一两 木香 半两 桂心 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治冷气攻心腹，胀满疼痛，饮食不消，四肢羸瘦，厚朴散方：

厚朴 一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃黎勒 一两半，煨，用皮 木香 一两 苍术 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 当归 一两，锉，微炒 桔梗 一两，去芦头 陈橘皮 二两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心腹痛，胁肋气胀满，不下食，当归散方：

当归 锉，微炒 赤茯苓 桔梗 去芦头 陈橘皮 汤浸，去白瓢，焙 人参 去芦头 高良姜 锉 槟榔 桂心 已上各一两 吴茱萸 ② 一两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二③枚，煎至六分，去滓，不计

① 去白瓢焙：太平圣惠方无此四字。

② 萸：此下注文脱字，太平圣惠方作“半”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

时候，稍热服。

治心腹痛胀满，短气欲绝方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 生姜 半两，
细切 豉 一合^①

右件药，以酒二大盏，煎至一盏三分，
去滓，不计时候，稍热，分为三服。肘
后方茱萸二两，生姜四两，豉三合，酒四升，
煮取二升，分为三服，即差。

治心腹痛，胀满喘促，不欲饮食，四肢
少力，心神虚烦，桔梗散方：

桔梗 去芦头 赤茯苓 枳壳 麸炒微黄，去瓢 人
参 去芦头 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 木香 赤
芍药 陈橘皮 汤浸，去白瓢，焙 桂心 槟榔 已上各
一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以姜
枣汤调下一钱。

治心腹痛，胀满，食不消化，四肢不和，
木香丸方：

木香 半两 槟榔 半两 赤芍药 半两 枳壳
半两，麸炒微黄，去瓢 诃黎勒 一两，煨，用皮 桂心
半两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸 一分，汤
浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治心腹痛，胀满，脐下有积聚，不欲饮
食，赤芍药丸方：

赤芍药 一两 当归^② 一两，性，微炒 白术^③
鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 诃黎勒 一两半，煨，用皮
乾姜 三分，炮裂，性 人参 三分，去芦头 肉豆蔻 半
两，去壳 雄雀粪 半两，微炒 郁李仁 一两半，汤浸，
去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治久心痛诸方

夫心为诸脏之主，其正经不可伤，伤之
而痛者，则朝发夕死，夕发朝死，不暇展治。
其久心痛者，是心之支别络，为风邪冷热所
乘痛也，故成疹不死，发作有时，经久不得

差也。

治久心痛，冷气积聚，四肢不和，唇口
青，时时恶寒，川椒散方：

川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗 当归 半两，性，
微炒 川乌头 半两，炮裂，去皮脐 枳壳 半两，麸炒微黄，
去瓢 附子 半两，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，性 吴
茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 甘草 半两，炙微赤，性
桂心 半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计
时候，稍热服。

治心痛，积年不差，发即数日不食，及
腹中积聚，邪毒气不散，犀角丸方：

犀角屑 麝香 细研 朱砂 细研 雄黄 细研
桔梗 去芦头 莽草 微^④炙 鬼臼 去须 附子 炮裂，去皮脐
桂心 甘草 煨令微黄 芫花 醋拌炒令乾。已上各半两
巴豆 二十枚，去皮心，研，纸裹压去油 赤足蜈蚣 二枚，
微炒，去足 贝齿 五枚，烧赤

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼
蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，
以粥饮下二丸。

治久心痛，经年不止，及虺虫，冷气心
痛，宜服木香丸方：玉机微义集效丸，
治脏腑虚弱，或多甘肥，致虺动作，心腹绞
痛。

木香 鹤虱 微义炒 槟榔 诃黎勒 煨，用皮
芫萸 微义炒 附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮裂，性。已上
各三分 川大黄 一两半，性碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以橘皮汤下三十
丸。微义又云：妇人醋汤下。

治久心痛，积年不差，及冷气结块，少
思饮食，艾煎丸方：

熟艾 一斤，末 木香 陈橘皮 汤浸，去白瓢，焙
厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，

① 合：太平圣惠方作“分”。

② 归：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 术：太平圣惠方此下注有“一两”二字。

④ 微：太平圣惠方此下有“炒”字。

麸炒微黄 川椒 去目及闭口者，微炒去汗 山茱萸 乾姜 炮裂，锉 柏子仁 吴茱萸 汤浸七遍，焙乾，微炒 附子 炮裂，去皮脐 白术 已上各一两

右件药，除熟艾，余并捣罗为末，入桃仁和研令匀，用酹醋五升，熬艾末成膏，入诸药，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治久心痛不止方：

桑黄 半两，微炙 木香 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

又方：

丁香 半两 桂心 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

治久心痛，频发作，不可忍方：

小蒜 不限多少

右以酹醋烂煮，空心随意食之。

治久心痛，时发不定，多吐清水，不下饮食，宜服此方：

雌黄 二两，细研

右以醋二升，下雌黄末，慢火煎成膏，入乾蒸饼末，和丸，如梧桐子大，每服，以生姜醋汤下七丸。 肘后方姜汤下。

治恶症心痛诸方

夫恶症心痛者，由人阴阳俱虚，气血不足，风寒暑湿不正之气，乘虚入人肌体，流注经络，伏留脏腑，其邪毒之气击于心包，故令心痛也。

治恶症心痛，或疔刺腹肋或肩背，痛无常处，鬼箭羽散方：

鬼箭羽 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤芍药 鬼臼 去须 陈橘皮 汤浸，去白瓢，焙 当归 锉，微炒 桂心 柴胡 去苗 朱砂 细研。已上各一两 川大黄 二两，锉，碎，微炒

右件药，捣细罗为散，入朱砂，研令匀，每服，不计时候，以温酒调下一钱。

治恶症心痛，发歇不定，木香散方：

木香 半两 犀角屑 三分 槟榔 一两 麝香 一分，细研 白术 半两 当归 半两，锉，微炒 桂心 半两 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 三分，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，入麝香，研令匀，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治恶症心痛，烦乱不可忍，犀角散方：

犀角屑 一两 安息香 半两 槟榔 一两 没药 半两 肉桂 一两，去皱皮 麝香 一两，细研

右件药，捣罗为散，入麝香，研令匀，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治恶症心痛，手足逆冷，槟榔散方：

槟榔 一两 木香 三分 高良姜 半两，锉 青橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治恶症，胁肋连心刺痛，当归散方：

当归 锉碎，微炒 木香 槟榔 麝香 细研。已上各一两

右件药，捣细罗为散，入麝香，研令匀，每服二钱，以童子小便一中盏，煎至五分，不计时候，和滓温服。

治恶症，心腹痛如锥刀所刺，胀满欲死者，消石丸方：

消石 一两 川大黄 一两半，锉碎，微炒 巴豆 三七枚，去皮心，研，纸裹压去油 附子 三分，炮裂，去皮脐 乾姜 三分，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如麻子大，不计时候，以粥饮下五丸。

治中恶心痛诸方

夫中恶心痛者，由人脏腑气虚，精神衰弱，为毒邪鬼气之所中也。凡人阴阳理顺，荣卫和平，志清神守，则邪不干正；若表里俱虚，精神散失，邪毒之气入于脏腑，攻击于心络，故令心腹刺痛也。

治中恶心痛，腹胀，闷乱，大黄散方：

川大黄 锉碎，微炒 赤芍药 川升麻 鬼箭

羽 鬼白^① 桂心 桔梗^② 柴胡^③ 去苗。
已上各一两 川朴消二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治中恶，心痛不可忍，沉香散方：

沉香^④半两 赤芍药^⑤半两 醋石榴皮^⑥半两，锉，
微炒 桔梗^⑦半两，去芦头 槟榔一两 川芒消一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入葱白五寸，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

赤芍药一两 桔梗一两，去芦头 杏仁一两，汤
浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治中恶，心痛不可忍，如蛊毒、鬼疟^⑧之状，犀角散方：

犀角屑一分 木通一分 姜^⑨活一分 黑豆
半合 甘草一分，炙微赤^⑩ 牛黄半钱，细研 麝香
半钱，细研 桑根白皮一分

右件药，细锉，都以水二大盏，煎至一
盏二分，去滓，入牛黄麝香搅令匀，分温三
服，不计时候服。

治中恶心痛，气急胀满，厌厌欲死，雄
黄散方：

雄黄半两，细研 赤小豆半两 瓜蒂半两

右件药，捣细罗为散，每服以温水调下
一钱，当吐立差，良久不吐，再服。

治中恶心痛，闷乱不识人，白芥子丸方：

白芥子半两 安息香半两 麝香一钱，细研 乌
药半两 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘
皮半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，入麝香，研令匀，
以汤浸蒸饼，和捣一二百杵，丸如梧桐子大，
不计时候，煎生姜童子小便下十^⑪丸。

治心痛多唾诸方

夫心痛多唾者，是停饮乘心之痛也。痛
在心络，故停水液，为心气通于舌，小肠为

之腑也。其水气下行，入于小肠为洩便，则
心络无有停饮也。膀胱与肾俱象水，膀胱为
肾之腑，津液上为唾，肾气下通于阴，若腑
脏平和，则水液下流，若令热相冲，致腑脏
不调，津液水饮停积，上迫于心，令心气不
得宣畅，故心痛而多唾也。

治心痛气胀，心胸不利，痰饮下^⑫消，
多唾，前胡散方：

前胡一两，去芦头 槟榔一两 半夏半两，汤洗
七遍，去滑 枳实三分，麸炒微黄 诃黎勒一两，煨，用皮
桂心半两 赤茯苓三分 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，
焙 旋复花半两 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不
计时候，稍热服。

治心痛，痰饮多唾，不能食，人参散方：

人参一两，去芦头 赤茯苓一两 白术一两 枇
杷叶半两，拭去毛，炙微赤 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜
汁炙令香熟 桂心一两 陈橘皮一两，汤浸，去白
瓢，焙 木香三分 桔梗一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不
计时候，温服。

治心痛，痰饮多唾，腹胀不能下食，白
术散方：

白术三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 槟榔半两
桂心半两 陈橘皮二^⑬分，汤浸，去白瓢，焙 丁香
一分 高良姜半两，锉 木香一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心痛多唾，不能饮食，木香散方：

木香三分 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 当
归三分，锉，微炒 赤芍药三分 槟榔半两 乾姜
半两，炮裂，锉 细辛半两 桂心半两 人参三分，去芦头

① 须：太平圣惠方作“根”。

② 鬼疟：太平圣惠方作“恶疾”。

③ 姜：太平圣惠方作“羌”。

④ 赤：太平圣惠方此下有“锉”字。

⑤ 十：太平圣惠方作“一”。

⑥ 下：太平圣惠方作“不”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣细罗为散，不计时候，以生姜枣汤，调下二钱。

治心痛，痰饮多唾，心腹胀满，不能下食，人参丸方：

人参半两，去芦头 白术半¹两 桂心一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 旋复花半两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 赤茯苓一两 前胡一两，去芦头 木香半两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 川大黄一两半，锉碎，微炒 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜橘皮汤下二十丸。

治心痛，多唾清痰，胸中不利，数数欲呕，食不消化，乾姜丸方：

乾姜半两，炮裂，锉 桂心半两 白矾半两，熬令汁尽 半夏二两，汤洗七遍，去滑 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜汤下十丸。

治心背彻痛诸方

夫心背彻痛者，由人脏腑虚弱，肾气不足，积冷之气上攻于心，心气既虚，为邪所乘，则心与背俱痛而伛偻，如物从后所触，其心痛不可忍，故曰心背彻痛也。

治冷气攻心背彻痛，吴茱萸散方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 槟榔一两 人参一两，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 肉桂一两，去皱皮 当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心背彻痛，发歇不定，木香丸方：

木香半两 附子半两，炮裂，去皮脐 巴豆一分，去皮心膜，纸裹压去油 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 槟榔半两 桂心半两 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入麝香、巴豆令匀，醋煮面糊和丸，如绿豆大，不计时候，以温

酒下三丸。

治胃中气满，引心背彻痛，川椒丸方：

川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 半夏一两，汤洗七遍，去滑 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以醋汤下十丸。神巧万全方同。

治心背彻痛不可忍，连腹胁疔刺，宜服此方：

芫花半两，醋拌，炒令乾 川大黄半两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以水、醋各半小盏，煎五七沸，温温顿服，须臾当吐便愈，未效再服。

治心背彻痛，宜用此方：

川椒 乌头 神巧万全方乌梅 桂心 芎藭 细辛 附子 羌活 已上各一两 芫花三两 万全方三两半

右件药，并细锉，用醋拌炒令热，以故帛裹熨痛处，冷则易之。

治心痛不能饮食诸方

夫心痛而不能饮食者，由积冷在内，客于脾而乘心络故也。心，阳气也。冷，阴气也。冷乘于心者，则阴阳相乘，冷热相击，故令痛也。脾主消水谷，冷气客之，则脾气冷弱，不能胜于水谷也。心为火，脾为土，是母子也。俱为邪气所乘，故心痛复不能饮食也。

治心痛，冷气结聚，不能饮食，高良姜散方：

高良姜一两，锉 当归一两，锉，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桔梗一两，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉 诃黎勒一两，煨，用皮 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治冷热气不和，心痛腹满，不能饮食，厚朴散方：

¹ 半：太平圣惠方作“一”。

厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙香熟 赤茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 白术一两 人参一两，去芦头 高良姜一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心腹冷痛，全不思食，渐加羸弱，草澄茄散方：

草澄茄一两 白术一两 桂心一两 人参一两，去芦头 黄耆一两 当归一两，锉，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治久冷心痛，气攻两胁，妨闷，不能饮食，人参散方：

人参去芦头 白茯苓 桔梗去芦头 乾木瓜 白术 桂心 当归锉，微炒。已上各三分 诃黎勒一两，煨，用皮 乾姜半两，炮裂，锉 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙干，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热粥饮调下一钱。

治心痛不能饮食，令人羸瘦少力，木香散方：

木香 人参去芦头 白术 缩砂去皮 桂心已上各半两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙干微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎姜枣汤调下一钱。

治心腹冷气，往来疼痛，脾胃气弱，不能饮食，四肢无力，丁香丸方：

丁香半两 胡椒半两 白术一两 桂心一两 人参一两，去芦头 木香半两 白茯苓一两 当归三分，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以姜枣汤下三

十丸。

治心气冷痛，不能饮食，食即妨闷，木香丸方：

木香一两 槟榔一两 桂心一两 诃黎勒一两半，煨，用皮 白术一两 当归一两，锉，微炒 赤芍药一两 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 神曲二两，捣碎，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 草豆蔻一两半，去皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜汤下三十丸。

治心痛腹满，痰饮不能食，人参丸方：

人参一两，去芦头 白术一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 木香一两 诃黎勒一两半，煨，用皮 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 川大黄半两，锉碎，微炒 槟榔半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以橘皮汤下二十丸。

治心悬急懊痛诸方

夫心与小肠，合为表里，俱象于火，而火为阳气也，心为诸脏主，故正经不受邪，若为邪所伤而痛，即死。若支别络为风邪所乘而痛，则经久成疹，其疹悬急懊者，是邪迫于阳气，不得宣畅，壅瘀生热，故心如悬而急烦懊痛也。

治心悬急懊痛，腹胀，四肢烦疼，木香散方：

木香半两 川朴消一两 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤芍药一两 柴胡一两，去苗 白术半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心悬急懊痛，郁金饮子方：

(1) 三：太平圣惠方作“二”。

郁金半两 黄芩一两 赤芍药一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 生乾地黄一两 大腹皮一两，性右件药，细锉和匀，每服一分，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心悬急，懊悵痛，气闷，筑筑引两乳间，或如锥刺，桂心散方：

桂心半两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 赤芍药半两 当归半两，性，微炒 木香半两 槟榔半两 右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心下悬急懊悵痛，宜服此方：

阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 桂心一两 生姜一两 右件药，细锉，以水二大盏，煎至一盞二分，去滓，分为三服，稍热服。

治心悬急懊悵痛，腹胁妨闷，不能饮食，沉香散方：

沉香 木香 陈橘皮汤浸，去白瓢，焙 桂心已上各半两 槟榔一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 川大黄一两，性碎，微炒 诃黎勒一两，煨，用皮

右件药，捣细罗为散，不计时候，以生姜温酒调下一钱。

治心悬急，懊悵痛，气逆不顺，槟榔丸方：

槟榔一两 赤芍药半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 人参半两，去芦头 川大黄一两，性，微炒 木香一两 桂心一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治心腹相引痛诸方

夫心腹相引痛者，是足太阴之经与络俱虚，为寒冷邪气所乘也。足太阴是脾之脉，起于足大指之端，上循属脾，络胃，别上注心，经入于胃络，注于心。此二脉俱虚，为邪所乘，正气与邪气交争，在于经则胃管急痛，在于络则心下急痛，经络之气往来，邪正相击，在于其间，所以心腹相引痛也。其脉太

阳脉厥逆，飢急挛，心痛引腹痛也。

治冷气相引，心腹痛不可忍，当归散方：

当归一两，性，微炒 槟榔一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 赤芍药一两 桂心一两 乾姜半两，炮裂，性 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心腹冷气相引痛，或时呕逆，四肢不和，少思饮食，渐加^①无力，丁香散方：

丁香半两 槟榔三分 芎藭半两 桂心半两 人参半两，去芦头 高良姜半两，性 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归半两，性，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二枚，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治冷气攻心腹，相引^②痛，四肢逆冷，吴茱萸散方：

吴茱萸一两，用米醋一中盏，浸一宿，掘一地坑，可深五六寸，用炭火烧令赤，去灰，入茱萸及醋，用盆合，勿令泄气，候冷取出 木香半两 当归一两，性，微炒 桂心半两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。神巧万全方同。

治心腹相引痛，大肠不调，水谷难化，少思饮食，四肢羸瘦，诃黎勒丸方：

诃黎勒一两，煨，用皮 木香半两 白术一两 槟榔三分 当归三分，性，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桂心三分 附子三分，炮裂，去皮脐 草豆蔻一两，去皮 乾姜半两，炮裂，性 神曲一两，捣碎，微炒 甘草一分，炙微赤，性

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以热酒下三十丸。

治心腹相引，恒胀满痛方：

狼毒一两，性碎，醋拌，炒黄 附子一两，炮裂，去皮脐

① 加：太平圣惠方作“至”。

② 引：太平圣惠方此下有“头”字。

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下三丸。

又方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 肘后方一合 乾姜半两，炮裂，锉 肘后方四分 附子半两，炮裂，去皮脐 细辛一两 人参一两，去芦头 肘后方各二分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以热酒下十五丸。肘后方捣筛蜜丸，如梧子大，服五丸，日三服。

治腹痛诸方

夫腹痛者，由腑脏气虚，寒气客于肠胃募原之间，结聚不散，正气与邪气相击，故痛也。其有寒气搏于阴经者，则腹痛而肠鸣，谓之寒中，是阳气不足，阴气有余者也。诊其寸口脉沉而紧，则腹痛。尺脉紧，脐下痛。脉沉迟，腹中痛。脉来触触者，小腹痛。脉阴弦，则腹痛。凡腹中有急痛，此里之有病，其脉当沉，若细而反浮大散者，当愈。其人不即愈者，必当死，以其病与脉相反故也。

治伤冷卒腹痛，当归散方：

当归一两，锉，微炒 桂心一两 乾姜三分，炮裂，锉 红豆蔻一两，去皮 木香一两 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治腹痛下利，四肢不和，白豆蔻散方：

白豆蔻三分，去皮 诃黎勒一两，煨，用皮 白术三分 当归三分，锉，微炒 木香半两 乾姜三分，炮裂，锉 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治腹痛不可忍，汗出不能食，青橘皮散方：

青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 蓬莪朮三分 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 高良姜一两，锉 当

归一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。神巧万全方同。

治腹内扞撮痛，吴茱萸散方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归一两，锉，微炒 芎藭一两 白豆蔻半两，去皮 乾姜半两，炮裂，锉 桂心一两 赤芍药半两 木香半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

治腹痛体冷，呕沫，不欲食，红豆蔻丸方：

红豆蔻半两，去皮 茱萸半两 桂心半两 白术半两 当归半两，锉，微炒 人参半两，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐 白豆蔻三分，去皮 乾姜半两，炮裂，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜汁下三十丸。

心口腹痛不止方：

桂心一两 蓬莪朮半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下一钱。

又方：

芸苔叶一握，烂捣，绞取汁

右以热酒一小盏，调和顿服。

又方：

当归一两，锉，微炒

右捣细罗为散，不计时候，以热酒一盞，调下一钱。

治胸胁痛诸方

夫胸胁痛者，由胆与肝及肾之支脉虚，为寒气所乘故也。足少阴²胆之经也，其支脉从目眦下行，至胸循胁里。足厥阴肝之经也，其支脉起足大指丛毛，上循入贯膈，布胁肋。足少阴肾之经也，其支脉并循行胸胁。

1 心：太平圣惠方作“治”。

2 阴：太平圣惠方作“阳”。

邪气乘于胸胁，故伤其经脉，邪气与正气交击，故令胸胁相引而急痛也。诊其脉弦而滑，弦即为痛，滑即为实，弦滑相搏，即胸胁拘急痛也。

治寒气伤于胸膈，引腹胁疼痛拘急，桂心散方：

桂心 一两 诃黎勒 一两半，煨，用皮 附子 炮裂，去皮脐 白术 枳壳 麸炒微黄，去瓤 桔梗 去芦头 木香 赤芍药 槟榔 当归 锉，微炒，已上各三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治胸胁虚气所攻，胀闷疼痛，宜服桔梗散方：

桔梗 一两半，去芦头 鬼箭羽 槟榔 木香 川大黄 锉碎，微炒 赤芍药 已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治胸胁气不利，腹胀急痛，半夏散方：

半夏 一两半，汤洗七遍，去滑 桂心 一两 槟榔 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。圣济总录同。

治胸胁气连心疼痛不可忍，桃仁丸方：

桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 当归 一两，锉，微炒 赤芍药 一两 诃黎勒 一两，煨用皮 桂心 一两 蓬莪茂 一两 青橘皮 二两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治胸胁气妨闷，胃中壅滞，大便难，腹中痛，木香丸方：

木香 一两 川大黄 二两，锉碎，微炒 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔 一两 当归 半两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，

丸如梧桐子大，不计时候，以生姜汤下二十丸。

治胸胁气妨闷疼痛方：圣济总录名茱萸丸。

吴茱萸 一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 麝香 一两，细研 当归 半两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，入麝香，研令匀，炼蜜和丸，如小豆大，不计时候，以热酒下二十丸。

治胸痹诸方

夫寒气客于五脏六腑，因虚而发，上冲于胸间，则为胸痹。胸痹之候者，胸中怫郁如满，噎塞不利，习习如痒，喉里涩，唾燥沫，甚者，心强宿急痛，肌肉苦痹，绞急如刺，不得俛仰，胸前皮肉皆痛，手不能犯，胸满短气，咳唾引痛，烦闷，自汗出，或背膂微痛，其脉浮而微者是也。不治，数日则杀人尔。

治胸痹喘息！不通，利膈散方：

人参 一两，去芦头 前胡 一两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 诃黎勒皮 三分 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 桂心 半两 白术 三分 乾姜 半两，炮裂，锉 赤茯苓 一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，温温频服之。

治胸痹疼痛，痰逆，心膈不利方：

栝楼 一枚 枳实 一两，麸炒微黄 半夏 一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，薤白五茎，煎至五分，去滓，温温频服。

又方：

枳实 一两，麸炒微黄 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心 三分 栝楼 一枚

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，薤白五茎，煎至五分，去滓，温温频服。

1 息：太平圣惠方作“急”。

治胸痹塞闷，麝香丸方：

麝香一分，细研 牛膝一两，去苗 犀角屑半两
右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以橘皮汤下一十丸，日三四服。

治胸痹，胸中怫悞如满，噎塞如痒²，咽喉中涩，唾沫方：

陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 枳壳二两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，同煎至六分，去滓，温温频服。

治胸痹，强急疼痛方：

雄黄半两，细研 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油
右件药，同研令细，用软饭和丸，如绿豆大，每服，以生姜橘皮汤下五丸。

治胸痹，气壅满闷，心膈不利方：

枳实二两，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，不计时候，以清粥饮调下二钱。

治胸痹已差，复更发者，宜服此方：

薤根二斤，净洗去土肘后方五斤

右捣绞取汁，温服一小盏，肘后方捣绞取汁饮之。立愈。

治胸痹噎塞诸方

夫脏腑不和，气血虚弱，风冷之气，伏留在内，因虚上攻胸膈，则令胸中怫悞满塞，习习如痒，气道壅涩，咽喉不利，心下痞急，咳唾引痛，气不宜通，故令胸中痹闷而噎塞也。

治胸痹噎塞，心下烦满，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 前胡一两，去芦头 射干一两 白术一两 桂心一两 人参一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治胸痹噎塞，不能下食，宜服吴茱萸散

方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 半夏一两，汤洗七遍，去滑 白术一两 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 赤茯苓一两 前胡一两，去芦头 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 京三棱一两 桂心一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治胸痹气噎塞，疼闷方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 木通一两，锉 桂心一两 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治胸痹，气膈噎塞不通，脾虚胃冷，不能下食，宜服木香散方：

木香三分 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 河黎勤³皮三分 甘草一分，炙微赤，锉 枳实三分，麸炒微黄 乾姜半两，炮裂，锉 白术半两 昆布半两，洗去咸味 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 鳖甲三分，涂醋炙令黄，去裙襕 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治胸痹痰壅，噎塞不下食，射干散方：

射干一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 桔梗一两，去芦头 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 桂心三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 甘草三分，炙微赤，锉 大腹皮三分，锉 前胡三分，去芦头 桑根白皮三分，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

¹ 一：太平圣惠方作“二”

² 痒：太平圣惠方作“痹”

³ 勤：太平圣惠方作“勒”

治胸痹连心气闷，喉中噎塞，唾沫方：

细辛一两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 栝楼一枚 桂心三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热，细细呷服。

治胸痹气闷，喉中噎塞，宜服昆布丸方：

昆布三分，洗去咸味 赤茯苓三分 枳实半两，麸炒微黄 甘草一分，炙微赤，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 乾姜一分，炮裂，锉 木香半两 诃梨勒皮一两 槟榔三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治胸痹心下坚痞缓急诸方

夫胸痹心下坚痞者，由脏腑不调，风冷之气攻注于胸膈，经络壅涩，气不宣通，则令心中坚满，咽喉乾燥，时欲呕吐，胸背缓急不可俯仰，呼吸短气，咳唾引痛，胸中痞急也。

治胸痹，心下坚痞，胸背缓急，心腹不利，宜服此方：

枳实一两，麸炒微黄 木香半两 前胡一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 赤茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温温频服之。

治胸痹，心下坚痞，胸背缓急疼痛，不能下食，宜服此方：

半夏一两，汤浸七遍，去滑 赤茯苓三分 白术三分 枳实三分，麸炒微黄 木香三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 桂心一两 大腹皮三分，锉 甘草一两^①，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温温频服之。

治胸痹，心下坚痞缓急，薏苡仁散方：

薏苡仁^②一两 附子二两，炮裂，去皮脐 甘草

一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热频服之。

治胸痹，心下坚痞缓急，气结不通方：

枳壳二两，麸炒微黄，去瓤 桂心一两 前胡一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，稍热频服之。

治胸痹，心膈痞满，肩背缓急痛方：

桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉 人参三分，去芦头 细辛三分 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 贝母三分，煨微黄 川乌头半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温酒下十丸，日三四服。

治胸痹心背痛诸方

夫胸痹心背痛者，由脏腑虚寒，风冷邪气积聚在内，上攻胸中，而乘于心，正气与邪气交争，阳气不足，阴气有余，阴阳不和，邪正相击，故令心背彻痛也。

治胸痹心背痛，腹胀气满，不下食饮，吴茱萸散方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心半两 高良姜半两，锉 赤茯苓一两 当归一两，锉，微炒 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 槟榔三分^③

右件药，捣细罗为散，每服，以热酒调下二钱，日三四服。

治胸痹，不得卧，心痛彻背方：

栝楼一枚 桂心三分 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以浆水一中盏，入薤白七茎，生姜半分，煎至六分，去滓，稍热频服。

① 两：太平圣惠方作“分”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 三分：太平圣惠方作“二两（分）”。

治胸痹，心背痛，短气方：

细辛 半两 甘草 半两，炙微赤，铤 桂心 一两 赤茯苓 一两 熟乾地黄 三分 枳实 三分，麸炒微黄 乾姜 三分，炮裂，铤 白术 三分 栝楼 三分

右件药，捣细罗为散，每服，以热酒调下二钱，日三四服。

治胸痹，心背痛，恶气所攻，音声闭塞方：

槟榔 一两 桂心 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎生姜、童子小便，调下一钱。

又方：

川椒 三分，去目及闭口者，微炒去汗 食茱萸 一两 桂心 一两 桔梗 三分，去芦头 豉 半两 川乌头 半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治胸痹，心背痛，气逆，胸膈不利，饮食难下，宜服此方：

小 草 三分 桂心 三分 川椒 三分，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜 三分，炮裂，铤 细辛 三分 附子 半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下三十丸，日三四服。

治心痹诸方

夫思虑烦多则损心，心虚故邪乘之，邪积而不去，则时害饮食，心中怫怫如满，蕴蕴而痛，是谓之心痹，诊其脉沉而弦者，心痹之候也。

治心痹，心中怫怫塞而痛，不能下食，木香散方：

木香 三分 青橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 枳壳 三分^②，麸炒微黄，去瓢 诃黎勒皮 一两 桂心 三分 前胡 一两，去芦头 五味子 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

时候，稍热服。

治心痹，胸中满塞，心中微痛，烦闷不能食方：

赤茯苓 三分 人参 三分，去芦头 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 柴胡 三分，去苗 前胡 三分，去芦头 甘草 一分，炙微赤，铤 桂心 三分 桃仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心痹，满急刺痛，不可俯仰，气促，咳唾不利，宜服此方：

前胡 三分，去芦头 木香 三分 五味子 三分 桔梗 三分，去芦头 赤芍药 三分 当归 三分 槟榔 三分 青橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治心痹，胸中气坚急，心微痛，气短促，咳唾亦痛，不能食方：

枳实 三分，麸炒微黄 青橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 桂心 三分 细辛 三分 桔梗 三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心气虚损，邪冷所乘，胸膈否塞，心中痹痛，食饮不得，青橘皮丸方：

青橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 桂心 一两 当归 三分 诃黎勒皮 一两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 细辛 半两 白术 三分 赤茯苓 三分 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 萝卜子 半两，微炒 木香 三分 蓬莪朮 三分 槟榔 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以温酒下三十丸，日三四服。

① 小：太平圣惠方作“甘”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

四时纂要

三月三日收桃叶晒乾，捣筛，井华水服一钱，治心痛。

心痛药：取独头蒜五颗，黄丹二两，午

日午时，运化玄枢五月五日午时。捣蒜如泥，相和黄丹为丸，丸如鸡头子大，曝乾，患心痛，醋磨一丸服之。

和剂局方

备急丸：疗心腹诸卒暴百病，中恶客忤，心腹胀满，卒痛如刀所刺，气急口噤。

乾姜炮，一两 烟霞圣效方二两 巴豆去皮油，研

圣效方一两 大黄二两

右件为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三丸，温水下，不拘时。澹寮方同。

心腹痛门二 附胸胁痛

大 全 本 草

唐书：甄立言究习方书，仕唐为太常丞，有道人心腹满烦，弥二岁，立言诊曰：腹有蛊，误食发而然，令饵雄黄一剂，少选，吐一蛇如人小指，惟无目，烧之有发气，乃愈。

铸钟黄土，主卒心痛、疰忤恶气，置酒中温服之，弥佳也。

陈藏器云：古文钱和薏苡根煮服，主心腹痛。

梅师方治心下有水，白术二两，泽泻五两，锉，以水三升，煎取一升半，分服。

葛洪治卒心腹烦满，又胸胁痛者，锉薏苡根，浓煮汁，服三升乃定。

图经曰：施州人，取白药根并野猪尾二味，洗净，去粗皮，焙乾，等分，停捣，茱酒调服钱匕。疗心气痛，解热毒甚效。

日华子云：地衣治卒心痛，中恶，以人垢腻为丸，服七粒。此是阴湿地被日晒，起苔藓是也。

孟洗云：热毒风气，卒心痛，菰根可盐醋煮食之。

药性论云：马鞭草生捣，水煎去滓，成煎如饴，空心，酒服一匕。主破腹中恶血皆下。杀虫良。

食疗：榆皮，卒患冷气，心痛食之差。并主小儿痢，小便不利。

葛稚川百一方：有治暴气，刺心切痛者，研鸡舌香，酒服当差。

又厚朴七物汤：主腹痛胀满。

厚朴 半斤 甘草 大黄 各三两 枣 十枚 大枳实 五枚 桂 二两 生姜 五两

以水一斗，煎取四升，去滓，温服八合，日三。呕者，加半夏五合；下利者，去大黄；寒多者，加生姜至半斤。

孟洗云：羊乳治卒心痛，可温服之。

子母秘录治胸胁痛，及腹痛热满，烧羚羊角末，水服方寸匕。

食疗云：卒心痛，绞结连腰脐者，取驴乳三升，热服之差。

崔元亮海上方治五种心痛云：肝心痛，则颜色苍苍如死灰状，而喘息大，用野狐粪二升，烧灰，姜黄三两，捣研为末，空腹酒下方寸匕，日再服。

药性论云：白蜜治卒心痛，及赤白痢，水作蜜浆，顿服一碗止。又生姜汁、蜜各一合，水和顿服之。

孟洗云：心腹中结伏气，杏仁、橘皮、桂心、诃藶勒皮为丸，空心服三十丸，无忌。

经验方治秋夏之交，露坐夜久，腹中痞，如群石在腹方：大豆半升，生姜八分，水二升，煎取一升已来，顿服差。

续传信方，芥主腹冷，夜起以白芥子一升，炒熟，勿令焦，细研，以汤浸蒸饼，丸如赤小豆，姜汤吞十丸，甚效。

崔元亮海上方治脾心痛，痛则腹胀如锥刀刺者。吴茱萸一升，葱花一升，以水一大升八合，煎七合，去滓，分二服，立效。

三 因 方

胸 痞 证 治

病者心下坚，满痞急痛，肌中苦痹缓，急如刺，不得俯仰，其胸前皮皆痛，手不得犯，胸中怫怫而满，短气，咳唾引痛，咽塞不利，习习如痒，喉中干燥，时欲吐呕，烦闷，白汗时出，痛引彻背，不治则数日杀人，病名胸痞。由下虚极，气上控膈使然。其脉阳微阴结。

栝蒌丸：治胸痞，胸中痛彻背，气塞喘息，咳喘，心腹痞闷。

栝蒌 去穰，取子炒香熟，留皮与穰，别用 枳壳 麸炒，去穰。各等分

右二味，为细末，先取栝蒌皮穰研末，水熬成膏，和二物末为丸，如梧子大，热熟水下二十五丸，日二，食后服。

橘皮生姜汤：治胸痞，胸中噎塞，怫怫如满，习习如痒，喉中涩，咳唾燥末。

橘皮一两 枳实 麸炒，去穰二钱 生姜 半两

右为锉散，分二服，水二盏，煎七分为一服，去滓，食前。

梔子汤：治胸痞切痛方。此方与仓卒散煮制不同，故别出之。

梔子二两，烧存性 附子 炮，二^①两

右为锉散，每服三钱，水一大盏，薤白三寸，同煎至五分，食前温服。

三 因 心 痛 总 治

蜜附汤：治心腹疼痛，或吐，或泄，状如霍乱，及疗冒涉湿寒，贼风入腹，拘急切痛。

附子 生，去皮脐，切作四片，以白蜜煎令附子变色，以汤洗去蜜，切，半两 桂心 芍药 各三分 甘草 炙，四钱

右为锉散，每服四大钱，水一盏，得效方一盏半。姜五片，枣二枚，煎七分，去滓，食前。大便秘结，入白蜜半匙，同煎。得效方同煎一沸。

麻黄桂枝汤：得效方名加味麻黄汤。治外因心痛，恶寒发热，内攻五脏，拘急不得转动。

麻黄 去节，汤浸，焙乾 桂心 白芍药 细辛 去苗 乾姜 炮 甘草 炙。各三分 得效方炙，各三两 半夏 汤洗七次 香附 炒，去毛。各半两

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜五片，煎七分，去滓，食前服。大便秘，入大黄如博棋大，两枚，煎。

加味小建中汤：治心腹切痛不可忍，按轻却痛，按重则愈，皆虚寒证，服热药并针灸不差，此药主之。

桂心 三分 甘草 炙，半两 白芍药 一两半 远志 去心，半两

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜五片，枣一枚，煎得效方同。七分，去滓，入饴糖一块，如皂荚子大，煎令熔，食前温服。

得效方又方不用远志，只用当归半两亦效。

鸡舌香散：治心腹卒痛，安胃进食，调冷热，定泄泻，老少通用。

丁香 一百枚 甘草 半两 高良姜 一两 白芍药 二两

右为细末，每服二钱匕，陈米饮调下，空心，食前服。得效方同。王启玄子序云：初余为禁队，因此证处与御医，使令施用，后至富贵，乃由此始。

诃子散：治心脾冷痛不可忍，一服见效，及老幼霍乱吐泻，其效如神。

诃子 炮，去核 甘草 炙 厚朴 姜制，炒 乾姜 炮 草果 去皮 陈皮 良姜 炒 茯苓 神曲 炒 曲蘖 炒。各等分

右为末，每服二钱，候发刺不可忍时，用水一盏，煎七分，入盐服，得效方同。如速则盐点。

苏合香丸：治传尸，骨蒸，殄殍^②，

① 二：三因极一病证方论作“三”。

② 殄：三因极一病证方论作“殄”。

肺萎，怔忡，鬼气，卒心痛，霍乱吐利，时气，鬼魅，瘴疟，赤白暴利，瘀血，月闭，痲癖，丁肿，惊痫，鬼忤中人，小儿吐乳，大人狐狸等病方。

苏合香油入安息香内 薰陆香别研 龙脑各一两 白术 丁香 朱砂研，水飞 青木香 白檀香 沉香 乌犀镑 安息香别为末，用无灰酒一升，熬膏 香附子去毛 诃子煨，去核 麝香 茛菪各二两

右为末，用安息香等膏，同炼蜜旋丸，如梧子大，早朝井花水温冷任意^①化下四丸，老人小儿一丸，温酒化服亦得。辟邪用蜡纸裹一丸，如弹子大，缝袋盛，带之。事林广记卒异 琐碎录作暴。气，刺心痛，苏合香丸，用生姜自然汗 琐碎录作汁。浸少时，汤调服。

撞气阿魏丸：治九种心痛，五种噎疾。痲癖，气块，冷气攻刺，及脾胃停寒，胸满膨胀，腹痛肠鸣，呕吐酸水，丈夫小肠气，

妇人血气、血刺等。

阿魏二钱半，酒浸一宿，以面为糊 胡椒二钱半 甘草 茴香炒 川芎 青皮 陈皮 丁香皮炒 蓬术各一两，炒 缩砂仁 桂心 白芷炒。各半两 生姜四两，切作片，用盐一两，淹一宿，炒黑色

右为末，阿魏糊为丸，如鸡头大，每药一斤，用朱砂七钱为衣。丈夫气痛，炒姜盐汤下二粒至三粒；妇人血气，醋汤下，常服，茶酒任下二粒，并嚼细咽，食前。得效方同。

仓卒散：治气自腰腹间，挛急疼痛，不可屈伸，腹中冷，重如石，痛不可忍，白汗如洗，手足冰冷，久不差，垂死方。

山梔子四十九介，连皮烧半过 附子一枚，炮去皮脐 右为末，每服二钱，酒一小盏，入盐少许，煎七分，温服。又治胸痞切痛。得效方、玉机微义同。

失笑散^② 方见诸疴门。

神巧万全方

治九种心痛，腹胁气胀，不欲饮食。用桂心、乌头各半两，蜜丸，醋汤下十丸。

治脏腑虚冷，气滞腹胀，膈鸣切痛，不思饮食，四肢少力，宜服丁香丸：

丁香 罗卜子微炒 槟榔各一两 木香 橘皮去白 白术各半两

右为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤嚼下。

治腹内诸气胀满，及心胸气隔不通，宜服此方：

盐半斤，用油二合和之，用旧布一片，急裹，以绳系之，置瓦上烧令通赤，待冷取出 木香一两 诃黎勒二两，煨，用皮

右件捣罗为末，每服半钱，生姜醋汤调下。

助道方

治脾肾虚冷气冲心

脾肾亏虚冷气奔，冲心绞痛体无温，更兼下部都穿注，青木香丸智散吞。

脾肾虚而心腹痛甚者，可煎局方益智散一贴，水二盏，生姜五片，入盐少许同煎，取八分，去滓，食前送下局方青木香丸四十

粒，连连二服。

治脾伤并腹痛

腹痛多因脾积伤，小便赤涩大便难，治中加缩吞神保，诸证无忧立便安。

^① 意：三因极一病证方论此下有“任”字。

^② 失笑散：方见本书卷九十诸疴门二。

腹痛之病，皆因寒气停积，连旬不愈，大便虚涩，小便赤急痛者，用局方治中汤加缩砂仁二十颗，捶碎，水二大盏，生姜十片，同煎，取八分，去滓，分作二服，先用四分盏送下局方神保丸十粒，少顷，更量病人虚实加减神保丸，服之立愈。

治脾肾虚寒证

脾胃亏虚寒气坚，胸间腹下痛相连，多因伤饱伤饥得，须用乌沉送正元。

脾肾气虚，脐腹下疼，或胸膈满闷，用局方小乌沉汤一贴，秀王府正元丹一贴，次用乌沉汤半贴，却用盐汤点，乌沉汤送下正元丹五十粒。如心胸痛者，嚼胡椒十粒同服，甚妙。

是斋医方

心疾 脾疾

香附散：治心脾痛不可忍。

高良姜一两，去芦，炒 香附子一两，去毛，炒
右为末，每服二钱，入盐，米饮调服。

得效方、澹寮方同。澹寮方又云医说各一服饮，陈米调，空心服。吴玠内翰，宣和壬寅得此方，即修合，次日登舟，舟人妻病心痛欲死，吴以半碗许饮之，即愈。二味须各炒，同炒即不效。

姜橘丸：治中酒恶心，心脾痛，呕逆等疾。

生姜一斤，去皮，切作片子，青盐一两，淹一宿，焙乾
甘草一两半，炙 青皮三分，去膜 玉机微义青艾 陈皮一两半，去白 缩砂仁三分 木香三分 蓬莪茂一两，醋浸一宿

右为细末，炼蜜和杵千下，丸樱桃大，每服一丸，细嚼，盐汤下，不拘时候，或空心含化亦可。

治心脾痛不可救者，李德翁知丞传。

香薷叶 薷广韵音柔，石上生，细叶如针者好 茴香 炒
右二味等分，为细末，每服二、三钱，热酒调下。

紫沉煎丸：治虚寒积冷，伏滞阴气，膨胀，心腹疔痛，两胁刺疼，妨闷，治之如神。鼎州郭医方，以此药得名，成家致富。

沉香一两，细末，炼蜜半斤，煎五七沸，别贮 阿魏一分，酒半升，研化尽 得效方、澹寮方一两 没药一两，捣碎，酒半升，研化尽，入阿魏酒内 巴豆霜一分，酒半升化，

先入银器内，煮十余沸 硃砂一两，酒半升煮化，去石，入巴豆酒内熬，欲如稀糊，次入沉香等三味，一处熬成膏，后入下项药末 硫黄一两，滴水研极细 槟榔一两 木香一两 得效方不见火 胡椒一两 青橘皮一两，去白 丁香半两 得效方不见火 人参一两，去芦 官桂一两 得效方去粗皮，不见火 乾姜三分 朱砂半两，别研 高良姜一两，水煮六七沸，曝乾

右除硫黄、朱砂外，先用诸药，为细末，次入二味，研匀，入前膏，搜入臼，杵三、二千下，丸如梧桐子大，每服三、二丸，橘皮汤送下。如卒暴心痛，醋嚼破下，立见效验。

治心痛，寒邪乘于心包，甚者吐酸水，其吐有时。郭宅心方，王顺伯运使传。

枯了白矾半两 木贼半两，去根 人参一分，去芦

右为细末，醋汤调下，酒服亦得。

治急心痛，神效无比。立应散：

高良姜一分 五灵脂半两

右二味为细末，每用一钱半，以醋一茶脚调匀，用百沸汤投半盏，连滓急服，神效。

又方：

荔枝核 烧灰存性，为细末

右每服二钱，热酒调下。 集验方用醋汤调下一钱。

治心脾疼，钱观文方，留都录，名用光传。

当归八两 白术二两 玉机微义一分

右为细末，沸汤点服，微义点服一二钱。或作粗末，如枣子，煎服亦可。

又方：魏丞相方，赵从简传。

高良姜 槟榔 等分，各炒

右为细末，米饮调下，服者无不作效。

澹轩方同。

又方：程庶几道传。

大天南星一斤，约三十四、五箇，六月初五日切片，用生姜去皮烂研，罨一宿，每天南星一箇，用胡椒二百粒，同研细，丸如橄榄核大，焙乾，须六月六日合

右每遇发时，以大枣一枚，去核，入药在内，湿纸裹，煨熟，白汤空心送下。

又方：叶道人。

真蛤粉一钱，炒 桂 去皮，一钱 乾姜 炮，二钱

右为细末，每服二钱，米饮调下。

学究丸：治丈夫心脾疼，并小肠气痛，妇人脾血气痛立效。陈寺丞传。

片子姜黄 五灵脂 玄胡索 石菖蒲 各一分 全蝎 三七箇，微炒 红娘子 二十七箇，去翅足，本草谓之莎鸡 巴豆 七箇，去壳，不去油，别研旋和，要极匀

右为细末，酸醋糊为丸，如梧桐子大，每服二丸。丈夫小肠气痛，茴香盐汤下；心脾痛，茶清内点醋下；妇人血气痛，姜醋汤下。

治心脾疼，陈行之学谕方：

上等江茶 五文 生硫黄 五文，有墙壁者

右同研细末，用热汤调，临发时服，可以除根。

治心脾痛，及治妇人一切血刺等疾，滁阳赵史君方。

良姜 一两，油炸勿令焦 白芍药 一两，洗净

右为细末，每服二大钱，水一盞，米醋半盞，煎至七分，热服，或用醋汤调下亦得。胡氏方用赤芍药、良姜不炸，热米饮调下。

治暴心痛不可忍者：

石菖蒲 一两 良姜 半两，等分亦得

右为细末，醋糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，菖蒲汤下，或作散，米饮调下亦得。

澹轩方同。

又方：严氏济生续方名却痛散。

良姜 一两，实者只如骰子大 巴豆 二钱，去壳 续方五枚，去壳

右二味同炒，令黄色，去巴豆，只取良姜一味，碾细，热酒或汤调下二钱。澹轩方同。

又方：

五灵脂 一钱 乾姜 一字

右为细末，热酒调下。事林广记、琐碎录同。

治脾痛 得效方、澹轩方、袖珍方、玉机微义心脾疼，直指方心腹痛。手拈散，此药极奇。孟公实传。

草果 玄胡索 五灵脂 没药

右等分，为细末，每服三钱，得效方二三钱。温酒调下。袖珍方温酒食前送下，得效方米饮亦可，直指方右末酒调一二钱。腹痛手拈却。叶石林游山至一小寺，颇整洁，学徒亦众，问僧所以仰给者？答云：素无田产，亦不苦求于人，只货数药以贍，其间脾疼药最流布，有诗云：草果玄胡索，灵脂并没药，酒调三二钱，一似手指却。诗以下澹轩方同。 澹轩方：脾痛草果玄胡索，等分灵脂并没药，酒调细末二三钱，一半手来拈去却。

治血刺心痛，妇人之疾。严氏济生续方名立应散。玄胡索不以多少，新瓦上炒微黄，不可焦，碾为细末，每服三钱，续方二钱。酒一盞，煎至七分服。不能饮者，以陈米饮调下，不拘时候，以酒调亦得。二者不若酒煎快，此药屡验。王执中既效方，玄胡索盐炒乾，蝎半之，醋汤下。澹轩方同。肘后方延胡索止心痛，末之酒服。 卫生易简方治心痛，用延胡索为末，酒调二钱匕服。一方加胡椒末。

腹 痛

苏沈良方桂香散¹：治脾胃虚弱，及腹痛甚验。方见妇人门通治。

玉抱肚：治停寒痼冷，心腹刺痛，常系于脐腹间甚妙。梁县郑主簿涣传一方，用针砂如上法炒讫，止入硃砂半两，并不用余药。

¹ 桂香散：方见本书卷二百十一通治二。

针砂 四两，铁铤内火炒，用木或竹棒儿不住手搅，烟出尽为度，放冷 白矾 半两 硃砂 一钱 粉霜 半钱

右件白矾等三味，同研为细末，与针砂拌合，只作一服，以水数点洒，用匙拌摊令匀，厚皮纸为贴，阔二寸以上，长四五寸贴之，外以帛子包，系疼处，或常系脐下，如觉太热，即以衣衬之。若药力过，再洒水如前拌用，其热如初。可用四五次，药力退，即将针砂再炒过，别入余药，仍可用。

茴香煎丸：治脾胃弱，肾气虚，饮食不美，噫醋吞酸，脐腹筑刺，小肠气痛，及中酒恶心，常服大益脾肾。大病之后，气体瘦弱，尤宜服之。汉阳章教授。

川椒 半两，去子及合口者 老生姜 二两，细研 厚朴 去粗皮 茴香 青盐 海盐亦得，各一两。已上五味，入瓷罐，汤浸得所，慢火煮乾 大川乌 去皮脐尖，锉散子大，炒黄 益智仁 附子 去皮脐尖，锉散子大，炒黄 川楝子 肉 桂 去皮 破故纸 炒 陈皮 去白 苍术 米泔浸一宿。各一两

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒盐汤下，空心食前。

蒜红丸：治脾积，腹胀如鼓，青筋浮起，坐卧不得者，华官使方。

拣丁香 木香 沉香 槟榔 青皮 去白 陈皮 去白 缩砂仁 蓬莪茂 炮 草果子 去皮 牵牛 各一两 粉霜 一钱 肉豆蔻 一钱，面裹煨 人参 白茯苓 去黑皮，各半两 蒜 二百枚，一半生用，一半火煨熟

右为细末，以生熟蒜研细，生绢组取汁，旋用药末为丸，如梧桐子大，每服五、七丸至十五丸，食后淡盐汤送下。忌咸、酸、鱼、鲈、茶、酱、淹、藏、鸡、鸭、生冷、马、牛杂肉之类，只吃淡白粥一百日。

五香触痛丸：大治冷物所伤脾胃，并酒食伤，久积成癖，胸膈痞塞，心腹疼痛不可忍者，服之立效。有伤滞，脏腑不过一行，无伤滞脏腑不动。

丁香 藿香 木香 乳香 沉香 桂心 吴茱萸 青皮 去白 蓬莪茂 枳实 去白，麸炒 京三棱 各一两 硃砂 四钱 一出① 牵牛末 三两 橘皮 一两，去白，同巴豆五两，去皮炒令黄色，去巴豆不用

右为细末，面糊为丸，如绿豆大，每服二十丸至三十丸，熟水送下。

琐 碎 录

治心痛方

行路卒心痛无药，取橘皮去白炙少许，煎饮之甚良。

心痛，五灵脂不计多少，为末，用一钱，以酒醋各一茶脚许，同熬如稠汤，别以好酒调下，立止。

妇人心痛，荔枝核烧灰存性，为末，温淡醋调下。

又方 良姜不拘多少，用木杵臼为末，只罗取细末，去粗者，以久陈米入酒醋，和水煮令烂，于沙盆内研成膏，取出，和前件末再入臼内，杵二三十杵，为丸。丈夫橘皮生姜汤，女人醋汤、当归汤下三十丸。

易 简 方

建中汤：治腹中切痛。增损治疗，各各不同，并见于后。饮酒人不喜甘者，不宜服之。此药与桂枝汤用药一同，但减芍药如官桂之数，专治伤寒发热自汗，用桂枝汤以表之。

官桂 三分 芍药 一两半 甘草 半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，枣一箇，煎六分，去滓，食前热服。大治妇人血疼，男子心腹疔痛，心腹痛甚者，

① 出：普济方卷一百六十九积聚门引百一选方作“用”。

加远志半两。积气作痛者，当于感应丸方求之。或吐，或泄，状如霍乱，及冒涉寒湿，贼风入腹，拘急切痛，加附子三分，名附子建中汤。疝气作楚，再于附子建中汤中，煎时加蜜一箸头许，名蜜附子汤。更于参苏饮方中求之。一方治男子妇人，诸虚不足，小腹急痛，胁肋腹胀，脐下虚满，胸中烦悸，面色痿黄，唇口乾燥，少力身重，胸满短气，腰背强痛，骨肉酸疼，行动喘乏，不能饮食，

或因劳伤过度，或因病后不复，加黄耆一两半，名黄耆建中汤。一方妇人血气虚损，四肢惰怠，及产后劳伤，虚羸不足，腹中疝痛，吸吸少气，小腹虚急，痛引腰背，时自汗出，不思饮食，加当归一两，名当归建中汤。若产后半月，每日三服，令人丁壮。若腹中尚有刺痛，乃有败血停留，则不可服之，宜用大圣散并加醋五积散之类。

直指方

心疼证治

沉麝丸^①：治心脾气血诸痛。方见血病门。

和剂七气汤^②：治七气相干，心下疼痛。方见诸气门。

沉香降气汤^③：治阴阳不和，心腹刺痛。方见诸气门。加些乳香为佐。

大沉香丸：治冷气攻冲，心腹刺痛，亦治卒暴心痛。

沉香 乾姜炮 姜黄洗晒 辣桂 檀香各四两 白豆蔻仁二两 白芷 甘草炙 甘松洗焙 天台乌药各半斤 香附净烂，一斤

右末，炼蜜，丸如大弹子，每一丸，食前，姜汤嚼下，或姜三片，略煎服。

苏合香丸^④：治卒心痛。方见咳嗽门用生姜橘皮汤调下。

桂枝四七汤：治风冷寒邪客搏，心腹作痛。

桂枝 白芍药 半夏制。各一两 白茯苓 厚朴制 枳壳制 甘草炙。各半两 人参 紫苏 各一分

右锉，每服四钱，姜七片，枣二枚，食前煎服。永类铃方同。

胜金散：治心下痛。

桂枝 延胡索炒 五灵脂 当归等分

右为末，每服三钱，水一盏，酒三分同

煎，食前服。

灵脂酒：治心腹卒痛。

川五灵脂去砂石，略炒

右为末，每二钱，温酒调下，加延胡索、没药尤妙。

生地黄膏：治热气乘心作痛。

石菖蒲一两半 北前胡 赤茯苓各三分

右为末，蜜一盏，生地黄汁一盏，夹研为膏，每服弹子大，紫苏煎汤，食后调下。

永类铃方同。

灵砂丹：治冷气乘心作痛。

好灵砂三分 川五灵脂二分 永类铃方精制过用，此能膨胀伤胃

右研极细，稀糕糊丸，麻子大，每服二十丸，食前石菖蒲、生姜煎汤下，或用五丹丸^⑤，方见血病门。或用养正丹^⑥，方见痢冷门。须审其脉证虚冷，乃可用，脾家冷痛，亦可择用。

姜桂饮：治心腹刺痛。

良姜 辣桂等分

① 沉麝丸：方见本书卷八十五血病门二。

② 和剂七气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

③ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

④ 苏合香丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

⑤ 五丹丸：方见本书卷八十五血病门二。

⑥ 养正丹：痢冷门缺。方见本书卷一百九眩晕门引仁斋直指附遗方论注。

右为末，每服二钱，米汤乘热调下。永类

铃方右为末，每服三钱，新水煎服。

生姜枳壳汤：治中脘气滞，心下引痛。

辣桂一两 生姜母一两半 枳壳制，三分

右粗末，每服三钱，新水煎服。

拈痛丸：治九种心痛。

五灵脂 木香 当归 蓬莪术 煨。各半两

生乾姜 三分

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服二十丸，食前，橘皮煎汤下。

严氏济生方

加味七气汤：治喜、怒、忧、思、悲、恐、惊七气为病，发则心腹刺痛不可忍，时发时止，发则欲死，及外感风寒湿气作痛，亦宜服之。

半夏 汤泡七次，三两 医方大成、玉机微义五两 桂心 不见火 玄胡索 炒去皮。各一两 人参 甘草 炙，各半两 乳香 三钱

右咬咀，每服四钱，水一盂半，生姜七片，枣一枚，煎至七分，去滓，食前温服。

妇人血痛，加当归煎。永类铃方此下云：并可咽下。局方九痛丸。微义右咬咀，每四钱，入姜煎。

大成右咬咀，每服四钱，水一盂，姜三片，煎服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

愈痛散：治急心痛，胃痛。

五灵脂 去砂石 玄胡索 炒，去皮 蓬莪术 煨，

性 良姜 性，炒 当归 去芦，洗

右等分，为细末，每服二钱，热醋汤调服，不拘时候。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、

永类铃方、玉机微义、卫生易简方同。

芫荽散：治大人小儿蚊咬，心痛。经云：虫贯心则杀人，欲验之大痛不可忍，或吐青黄绿水涎沫，或吐虫出，发有休止，此是蚊心痛也，宜速疗之。

乾漆 捶碎，炒火烟尽，一两 蒲黄 方一钱 雷丸 芫荽 各半两

右为细末，每服三钱，温水七分盂，调和服，不拘时候，甚者不过三服，小儿每服半盂重。得效方同。

烧脾散：治饮啖生冷果菜，寒留中焦，心脾冷痛不可忍，及老幼霍乱吐泻。

乾姜 炮 厚朴 姜制，性，炒 草果仁 缩砂仁 神曲 性，炒 麦蘖 炒 橘红 良姜 性，炒 甘草 炙。各等分

右为细末，每服三钱，用热盐汤点服，不拘时候。

严氏济生续方

胁痛评治

枳芎散：治左胁肋刺痛不可忍者。

枳实 炒 川芎 各半两 粉草 炙，二钱半

右为细末，每服二钱，姜、枣煎汤调服，酒调亦可，得效方、永类铃方同。不拘时候。

推气散：治右胁疼痛，胀满不食。

枳壳 去穢，炒 桂心 去粗皮，不见火 片子姜 黄 洗。各半两 甘草 炙，三钱

右为细末，每服二钱，姜、枣煎汤调服，

热酒调服亦可，得效方、永类铃方同。不拘时候。

神保丸：治膀胱气，胁下痛，或病项筋痛，久而不愈，流入背脊，并皆治之。

木香 胡椒 各一分 全蝎 七枚 巴豆 十枚，去皮心，研

右为细末，入巴豆令均，汤浸蒸饼为丸，如绿豆大，朱砂为衣，每服七粒，用茴香酒送下，食前。卫生宝鉴治心膈痛，腹胁痛，肾气痛，血积痛。医林方治男子妇人一切心腹疼痛。木香 胡椒 各一分 乾蝎 七箇 巴豆 去心膜，油，

十箇右为细末，入巴豆霜，令匀，汤浸蒸饼医林方水浸，蒸饼为丸，麻子大，朱砂为衣，每服三丸，姜汤下。医林方每服五丸，生姜汤下，或如绿豆大。圣济总录治心腹卒胀痛，膈气噎塞，宿食不消，大便秘涩，瘕瘕方治诸气痛，惟膀胱气、胁下痛最难治，独此药辄能去之，有人病项筋痛，诸医皆以为风治之，数月不差，乃流入背脊。久之，又注右胁挛痛甚苦，乃合此药，一投而差。后尝再发，又一投而差。木香瘕方不火 胡椒各一分 巴豆十枚，去皮心，研 乾蝎七枚，炒 瘕方去毒右四味，捣研为末，汤化蒸饼，丸如麻子大，丹砂为衣，每服三丸。瘕方五丸心膈痛，柿蒂灯心汤下；腹痛，柿蒂煨姜煎汤下；血气痛，炒生姜醋小便下；小便不通，灯心汤下；血痢脏毒，楮叶汤下；肺气甚者，白矾、蚌粉各三分，铅丹一分，同研为散，煎桑根白皮糯米饮调下二钱；瘕方三钱。又云：气喘桑白皮、糯米饮下。肾气胁下痛，茴香子酒下；大便不通，蜜汤调槟榔末一钱下；气噎，木香汤下；宿

食不消，茶酒浆饮下。

肥气丸：治肝之积，在左肋下，如覆杯，有头足，如龟鳖状，久久不愈，发咳逆，痰涎连岁不已。

青皮 去白，锉炒，一两 川当归 去芦洗，一两，焙 蛇含石 火煨，醋淬七次，三分 苍术 削去皮，米泔浸一宿，锉炒，一两 蓬术 切 京三棱 切 铁艳粉 各一两半，与三棱、蓬术同入醋，煮一伏时

右为细末，醋煮米糊为丸，如绿豆大，每服四十丸，当归浸酒，食前服。

息贲汤：治肺之积，在右肋下，大如覆杯，久久不愈，病洒洒寒热，气逆喘咳，发为肺癰。

半夏 汤泡七次 吴茱萸 炒 桂心 不见火，各七钱半 人参 桑白皮 炙 葶苈 微炒 甘草 炙，各三钱半

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜七片，枣二枚，煎至七分，去滓，食前温服。

东垣试效方

心胃及腹中诸痛

草豆蔻丸：治劳役致脾胃虚弱，而心火乘之，不能滋荣心肺上焦，元气衰败，因遇冬天，肾与膀胱寒水大旺，子能令母实，助肺金大旺，相辅而来，克心乘脾，故胃脘当心而痛，此复其仇。故经云：大胜必大复，理之常也。故皮毛血脉分肉之间，元气已绝于外，又以大寒大燥二气并乘之，其人苦恶风寒，耳鸣，及腰背相引胸中而痛，鼻息不通，不闻香臭，额寒脑痛，目时眩，为寒水反乘脾土，痰唾沃沫，饮食反出，腹中常痛，心胃痛，胁下急缩，有时而痛，腹不能伸，大便多泻而少秘，下气不绝，或腹中鸣，胸中气乱，心烦不安，而成霍乱之意，膈咽不通，极则有声，鼻中气短，遇滋甚逆^①，或居暖处方过，口吸风寒则复作，四肢厥逆，身体沉重，不能转侧，头不可以回顾，小便数

而欠，此脾虚之至极也。

草豆蔻 一钱四分，面裹，烧熟，去皮秤用 卫生宝鉴四钱 益智 八分 吴茱萸 八分，汤洗去苦焙乾，秤 陈皮 八分 僵蚕 八分 熟甘草 三分 宝鉴六分 生甘草 三分 宝鉴六分 桃仁 去皮尖，七分 青皮 六分 泽泻 一分 黄耆 八分 半夏 汤洗七次，一钱 大麦蘖 炒黄，一钱半 曲末 四分 宝鉴炒 姜黄 四分 当归身 六分 人参 四分 宝鉴八分 柴胡 去苗，四分或二分。详胁下痛 多少加之

右十八味，除桃仁别研如泥外，为极细末，同研，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服二十丸，宝鉴三十丸。热白汤送下，旋斟酌宝鉴虚实多少服之。

姜附御寒汤：治中气不足，遇冬天，寒气客于脾胃之间，相引两胁，缩急而痛，善嚏，鼻中流浊涕不止，不闻香臭，咳嗽脑痛，上热如火，下寒如冰，头时作阵痛或暴

① 遇滋甚逆：东垣试效方作“遇寒微甚”。

痛，两目中流火，视物眊眊然，或耳鸣耳聋，喜晴明，恶阴寒，夜不得安卧，胸中痰涎，膈咽不通，饮食失味，口中沃沫，牙齿动摇，不能嚼物，腰脐间及尻臀膝足脘冷，阴汗自出，行步失力，风痹麻木，小便数，气短喘喝，少气不足以息，卒遗失无度，妇人白带，阴户中大痛，上牵心而痛，黧黑失色，男子控睾而痛牵心腹，阴阴而痛，面如赭色，食少，大小便不调，烦心，霍乱，逆气里急，而腹皮白或黑，下气，腹中肠鸣，膝下筋急，及腰背肩胛大痛，此阴盛阳虚之证也。

乾姜炮，一钱三分 半夏汤洗，五分 柴胡去苗，一钱 防风去芦，半钱 羌活一钱 藁本去土，八分 人参去芦，半钱 白葵花五朵，去心萼 甘草炙，八分 升麻七分 郁李仁汤浸，去皮尖，半钱 当归身六分，酒制 桃仁汤浸，去皮尖，半钱，与郁李仁研如泥，入正药，脾胃论无此 黑附子炮，去皮脐，四钱

右件咬咀，都作一服，水五大盏，煎至三盏，入黄耆一钱，橘皮五分，草豆蔻一钱，再煎至二盏，再入酒制黄柏三分，酒制黄连三分，枳壳三分，酒地黄二分，此四味锉碎，预一日，先用新水多半盏，浸一宿，煎至一盏半。又华阴细辛一分，贯芎二分，蔓荆子二分，亦预先一日，用新水各另浸，将前正药去滓，入此三味，再上火，同煎至一盏，去粗，空心热服之，待少时以美膳压之。忌肉汤，宜食肉不助经络中火邪也。又能治啮颊、啮唇、舌根强硬，其效如神。如无已上证，但有白带下，脐下寒，男子二丸冷痛，相引心腹，背痛，手心或寒，两尺脉弦细，按之不鼓，小便遗失，或数而欠，大便多燥涩不通，或大便软，溺色变，或短气不足以息，额寒，鼻不闻香臭，鼻端红肿，善嚏，多悲愁不乐，健忘多怒，寝汗憎风，小便滑数，后有余沥，脐下冷疼，风寒汗出，腰背强，腰痛，或里急，或腹皮白，或腹黑色，或鼻流清涕，及目中泪下不止，精神不足，亦宜服之。及肾与膀胱经中寒，肺气寒，元气不足者，皆宜服之。于月生月满时，隔三

五日吃一服，如病急，不拘时候。

麻黄豆蔻丸：治客寒犯胃，心胃大痛，不可忍。季秋合。

麻黄不去节，三钱 草豆蔻五钱 益智仁八分 炒曲二钱 升麻半钱 半夏半钱，汤洗 麦蘖面半钱 玉机微义麦蘖 缩砂仁半钱 黄耆半钱 白术半钱 橘皮去白 柴胡 炙甘草 吴茱萸 当归身各五分 青皮 木香二分 厚朴二分 微义各四分 革澄茄四分 红花二①分 苏木三分

右为细末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服三十丸，细嚼，温水送下。如寒腹痛，不嚼，白汤送下。

益智和中丸：治心胃腹中大痛，烦躁，冷汗自出。

草豆蔻四钱 益智仁二钱二分 缩砂仁七分 甘草炙，二钱半 黄耆 人参 当归身 乾生姜 麦门冬 曲末 橘皮各半钱 桂枝一钱半 桂花一钱 麦蘖面炒，三钱 黄连二分 生地黄二分 姜黄五分 木香二分

右件，同为细末，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服三十丸，温水送下，细嚼亦得。

益智调中汤：治因服寒药过多，致脾胃虚弱，胃脘痛。

白豆蔻二②分 益智仁三分 缩砂仁 甘草二分 姜黄三分 厚朴二分 陈皮七分 泽泻三分 黄耆七分 乾姜三分 人参二分

右件，为粗末，都作一服，水一盏半，煎至一盏，去滓，温服，食前。如胃脘当心而痛，气欲绝者，胃中虚之至极，俗呼为心痛，与草豆蔻丸二、三十丸。若痛频作，胃中元气虚甚，则将理二三日，不得食热，常食温烂，细嚼、细咽，痛必不作，一二日自和矣，若食热稠粥，其痛必几死。言毕不得食，食后不得言，欲食时，口鼻不得当风，食罢亦然，忌生冷、硬物、果木之类，及麸粉曲食，须忌长远，免致后患。

① 二：东垣试效方作“三”。

② 二：东垣试效方作“三”。

得效方

心痛 附脾疼

风证：重者蜜附汤^① 方见三因方。轻者分心气饮^②加厚朴、枳壳、炒萝卜子各半钱，南木香少许煎，食前服。方见诸气门。

寒证 加味麻黄汤^③ 方见三因方。

加味四七汤：治寒邪客搏心痛。

桂枝 白芍药 半夏 洗，各一两 白茯苓 厚朴 去粗皮，姜汁，炒 枳壳 面炒 甘草 炙。各半两 人参 紫苏叶 各一两。一方加明乳香、玄胡索各半两

右锉散，每服四钱，姜七片，枣二枚煎，食前服。

七情 七气汤：治七情之气，郁结于中，心腹疔痛不可忍。 卫生宝鉴治七气为病，内结积聚，心腹绞痛，时发时止。

半夏 宝鉴五两 人参 甘草 宝鉴炙 肉桂 各一两半 宝鉴各一两

右锉散，每服三钱，生姜三片煎，不拘时服。 宝鉴右咬咀，每服三钱，水一大盏，入姜三片，煎七分，稍热服。

沉香降气汤^④：每服二钱，枳壳半片，煨，切片，苏叶三皮，食盐少许煎汤，再入浓磨沉香水一合服，未效，再加乳香三粒。

方见诸气门。

分心气饮加栗壳二枚，木香少许煎。

食伤 香苏散^⑤加生姜、石菖蒲、半夏、煨枳壳煎，不拘时候服。方见伤寒门。

感应丸^⑥：每服三七粒，盐梅汤下。

方见诸气门。

热证 气针丸：治久积风热，疏利滞气，宽胸膈，止刺痛。 永类铃方治风壅气滞，胸胁刺痛，大腑秘。

木香 青皮 去白 大黄 炮 槟榔 各一两 黑牵牛 二两，半生半炒

右为末，炼蜜丸，如梧子大，温水下三十丸。

通心饮^⑦加枳壳、灯心、麦门冬、车前子各半钱^⑧煎。方见小儿惊痫，治同上。

虚证 却痛散：治心气冷痛，不可忍者。

五灵脂 去砂 蒲黄 炒。各半两 医方大成各一两半 当归 大成去芦，洗 肉桂 去粗皮 石菖蒲 木香 胡椒 各一两 川乌 炮，一两半 大成七钱半

右锉散，每服四钱，水一盏，食盐米醋少许，煎服。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义与大成同。

紫沉煎丸^⑨ 方见是斋医方。加味小建中汤^⑩ 方见三因方。

卒痛 鸡舌香散^⑪ 方见三因方。

玄胡索散：治卒心痛，或经年不愈者。

玄胡索一两 甘草二钱

为散，水一碗，煎至半碗，顿服。如吐逆，分作三、五次服。 经验良方同。

又方：安息香一味为末，沸汤调，独效。

又方：莪术为末，沸汤调，立愈。蛤粉研细，热汤调，亦效。

木香匀气散^⑫：治冷心痛有效。方见诸气门。

苏合香丸^⑬：治卒暴心痛。方见诸气门。

仓卒散^⑭ 方见三因方。

虫痛 芫荽散^⑮ 方见严氏济生方。

① 蜜附汤：方见本卷引三因方。

② 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

③ 加味麻黄汤：方见本卷引三因方。

④ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑤ 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑥ 感应丸：方见本书卷八十七诸气门二。

⑦ 通心饮：方见本书卷二百五十九小儿门二十一惊痫五。

⑧ 钱：世医得效方作“两”。

⑨ 紫沉煎丸：方见本卷引是斋医方。

⑩ 加味小建中汤：方见本卷引三因方。

⑪ 鸡舌香散：方见本卷引三因方。

⑫ 木香匀气散：方见本书卷八十七诸气门二。

⑬ 苏合香丸：方见本书卷八十七诸气门二。

⑭ 仓卒散：方见本卷引三因方。

⑮ 芫荽散：方见本卷引严氏济生方。

真心痛，大抵心为诸脏之主，其正经不可伤，伤之而痛者，则手足青至节，朝发夕死，夕发旦死，不假履治。其久心痛者，是心之支别络，为风邪冷热所乘痛，故成疹不死，发作有时，经久不得差也。

通治 手拈散¹ 香附散² 方并见是斋医方。
诃子散³ 方见三因方。 九痛丸⁴ 方见金匱方。 撞气阿魏丸⁵ 方见三因方。

失笑散⁶：治败血冷气心痛。方见诸痛门。

浮椒丸：治脾疼不可忍，及疔冷气痛。

陈茱萸二两 浮椒即胡椒 蚌粉炒赤色。各一两

右为末，醋糊丸，如梧子大，每服二十丸，用温酒或盐汤下，遇发时服，甚者不过二三服，立效。

附术汤：治脾积气，妇人诸般气痛。

香附子五两，炒去毛，赤色正⁷ 莪术醋煮 甘草各二两

右为末，每服二钱，入盐少许，百沸汤空心点服。

九气汤：治心脾疼不可忍，下九痛丸一服而止。与诸气门神仙九气汤同。九痛丸方见前。

三和散⁸：治腹胀脾疼，中满痞闷不食，大小便或涩，加生姜、灯心、缩砂仁煎服，仍服理中汤半贴，立效。或加白茯苓、厚朴各二钱。方见诸气门及泄泻门。

神保丸⁹ 方见诸气门。

夺命抽刀散：治男子妇人脾胃积冷，中焦不和，心下虚痞，腹中痛，胸胁逆满，噎塞不通，呕吐冷痰，饮食不下，噫醋吞酸，口苦无味，不思饮食，及妇人久患冷气刺痛，男子或当空露卧，感受风露之邪，得心痛积年，服之大效。

乾姜锉，入巴豆半钱，同炒至黑色，去巴豆不用 良姜入斑猫一百箇，同炒，去斑猫。各二两 石菖蒲二两二钱，不见火 糯米二两半，炒

右为末，每服二钱，盐少许，沸汤点服，不拘时，或温酒调尤佳。一方以去壳巴豆炒蚌粉，去巴豆，加蚌粉入抽刀散内，煎服。若寻常气痛，不用巴豆，只加炒蚌粉亦得；

或甚而心腹痛大便秘者，巴豆同粉研烂，同抽刀散醋糊丸，服二三粒，大腑通为度。清寒方同。

参术散：治虚弱人脾疼。

人参 白术去芦，炒 乾姜炮 白豆蔻仁 缩砂仁 丁香 橘皮 甘草略炒

右等分锉散，每服三钱，姜三片，煎取药汁，调炒过真蚌粉一大钱，并服。

加味乌沉汤：生气补血，心肾虚损之人服此，胜大建中汤。

人参 当归大者，去芦 白术炒。各一两 沉香半两 天台乌药 白茯苓去皮 附子煨，去皮脐。各一两 肉桂去粗皮，半两

右锉散，每服三钱，水一盏，姜五片，枣一枚煎，空心服。

单方：治苦热，食冰雪过多，又频饮冷浆，积冷于中，脾疼半岁不愈。

汉椒二十粒，浸于浆水盆中一宿，漉出，还以水吞之，其病即脱，更不复作

大理中丸¹⁰：治因食水太过，脾疼久不愈，以水煎一二丸服立效。又方治心脾气痛，加泡过茱萸三十粒，入丸末皆可。方见泄泻门。

神效散：治远年近日，一切脾疼，遇食冷物，或天气寒，阴冷便作，胸间一点痛起，或引入背脊，痛不可忍，服之即绝根。

南木香 青皮 陈皮 麦麩炒 大枳壳炮 京三棱 蓬莪术 神曲炒 甘草炙。各二钱半 北白芍药 川白芷 肉桂去皮 玄胡索 破故纸 各二钱半 草澄茄 丁香各一钱

右锉散，每服三钱，水一杯半，生姜三

① 手拈散：方见本卷引是斋医方。

② 香附散：方见本卷引是斋医方。

③ 诃子散：方见本卷引三因方。

④ 九痛丸：方见本书卷九十二心腹痛门一。

⑤ 撞气阿魏丸：方见本卷引三因方。

⑥ 失笑散：方见本书卷九十诸痛门二。

⑦ 正：世医得效方作“止”。

⑧ 三和散：方见本书卷八十七诸气门二。

⑨ 神保丸：方见本书卷八十八诸气门三。

⑩ 大理中丸：方见本书卷一百四十一泄泻门二。

片，枣子一枚，煎至七分，空心服，临睡，加盐一捻，再煎两沸。忌面食豆腐一切生冷。

茴姜汤：治男子妇人一切心腹胀满，气滞走痛，神效。

茴香 二两半 经验良方焙乾 青皮 一两，去白良方焙 良姜 一两，酒浸，炒 天台乌药 酒¹浸一日夜，炒黄为度 良方二两，酒浸一日夜，炒黄为度，同上炒

右锉散，每服三钱，水一杯，姜五片，枣一枚煎，空心服。良方右为细末，每服二钱，遇痛甚酒调服，不饮者，白汤调。

单方：治一切心痛，无问久新，服之，良久当利，即愈。生地黄一味，随人所食多少，取汁搜面作饼饅，或作冷淘，但忌用盐。永类铃方、经验良方、备预百要方或作冷淘，食面中忌用盐。寿域神方作饼饅，冷汤淘食，良久当利，出虫妙。卫生易简方作饼饅，或冷淘食，良久当利，出虫长一尺，头似守官，不复患矣。

胁 痛

伤寒 小柴胡汤²加白牡蛎粉研碎，枳壳去穰切片各半钱煎。方见伤寒门。

气滞 神保丸³：治膀胱⁴气胁下痛，或项筋痛久不愈，流入背脊臂脾⁵并皆治之，每服七粒，用茴香酒下。方见诸气门。

七情 枳壳煮散：治悲哀烦恼伤肝气，至两腋骨疼，筋脉拘急，腰脚重滞，两股筋急，两胁牵痛，四肢不能举，渐至背脊牵急，大治胁痛。

防风 去芦 川芎 细辛 枳壳 去穰，麸炒 桔梗 炒。各四两 甘草 炙，二两 乾葛 一两半

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜三片，煎至七分，去渣，空心温服。经验良方同。

通治 推气散⁶ 枳芎散⁷ 方并见严氏济生续方。

枳壳散：治胁间痛，如有物以插然，及气疾也。

枳壳 去穰，炒，二两半 甘草 炙，七钱半

右为末，每服二钱，浓煎葱白汤调下，不拘时候。

腹 痛

风证 胃风汤⁸：治肠胃不足，风冷乘之，水谷不化，泄泻下注，腹中虚满，日久⁹衮痛或下瘀血，或如豆羹汁，服热药无效者，此风痛也，加入浓磨木香水一合。方见泄泻门。

寒证 体虚者五积散¹⁰生姜三片，煨，葱白二根，木瓜二片，盐炒茺萸七粒煎；体实者，藿香正气散¹¹，生姜三片，枳壳半片，木香少许煎。方并见伤寒门。

暑证 香薷散¹²加生姜、陈大蓼、木瓜、陈壁土煎，五苓散¹³以热苏盐汤调，香薷散为末服亦效，汤引五苓散同。方并见诸暑门。

湿证 香苏散¹⁴加炒苍术煨枳壳煎，未效，用不换金正气散¹⁵，生姜、木瓜、红枣、车前子煎效。方并见伤寒门。以上所加随意增减。

热证 四顺清凉饮¹⁶：治腹痛大便秘，小便赤，喜饮冷，以手按之转甚，不可近，病者或两手热，痛处亦热。方见积热门。或用大柴胡汤¹⁷。方见伤寒门。或用小三黄丸¹⁸、八正散¹⁹，方见积热门。老人大麻仁丸²⁰。方见大小便门。

冷证 椒附丸：治脐下极冷，痛楚异常，手足亦冷，不任冷水冷食，面黄肌瘦，

1 酒：世医得效方作“泔”。

2 小柴胡汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

3 神保丸：方见本书卷八十八诸气门三。

4 膀胱：世医得效方作“膀胱”。

5 脾：世医得效方作“脾”。

6 推气散：方见本卷引严氏济生续方。

7 枳芎散：方见本卷引严氏济生续方。

8 胃风汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

9 久：世医得效方作“夕”。

10 五积散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

11 藿香正气散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

12 香薷散：方见本书卷二十六诸暑门二。

13 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。

14 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

15 不换金正气散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

16 四顺清凉饮：方见本书卷一百五十七积热门引直指方。

17 大柴胡汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

18 小三黄丸：本书卷一百五十七积热门引得效方无此方。查世医得效方原书积热门亦无此方，惟有三黄丸、大三黄丸。据此，此方可能即是“三黄丸”，其主治和组方与积热门引和剂局方“三黄丸”基本相同，可资参证。

19 八正散：方见本书卷一百五十七积热门引和剂局方。

20 大麻仁丸：本书大小便门无此方，查世医得效方原书秘涩门亦无此方。方参本书卷一百三十五大小便门引和剂局方“麻仁丸”。

按之痛稍止者。

绵附一箇，十二钱者 胡椒一百粒

右为末，姜汁糊为丸，如梧子大，每服五十丸，姜汤或盐汤空心吞下。

蟠葱散¹ 加茱萸、木香煎，亦效。方见诸疟门。

气证 虚者嘉禾散²、木香匀气散³、木香流气饮⁴：治满腹胀膨痛，流走不定，傍冲两胁及腰间；实者分心气饮⁵、青木香丸⁶；热盛大便秘，三和散⁷、木香槟榔丸⁸加大黄。方并见诸气门、诸疟门、脾胃门。

积证 香苏散⁹用生姜、乌梅、缩砂煎吞感应丸¹⁰：治食多噫醋吞酸，口出清水，恶心，腹中紧痛。每服三七粒，绿豆大，服后得通，仍佐以三棱煎丸¹¹及红丸子¹²、平胃散¹³、缩砂香附汤¹⁴等药，方得安全。

方并见伤寒门、脾胃门、诸气门、诸疟门。

神保丸¹⁵：治寒气停积，逾旬不愈，大便虚涩，小便赤急，痛甚，用治中汤¹⁶加缩砂仁二十粒，捶碎，水二盏，生姜十片煎，服五粒。未效，再服七粒，立愈。方见诸气门及伤寒门。

虫证 化虫丸：治腹中有块起，以手按之不见，作聚往来，痛无休止。亦治心痛¹⁷，五更心嘈，牙关强硬，呕吐涎沫，或吐清水，及梦中啮齿，面色青黄，饮食虽多，不作肌肤，或寒或热，沉沉嘿嘿，不知病之去处，其虫不疗，则子母相生，无有休止，长一尺则害人。

胡粉炒，五钱 鹤虱三钱 白矾五钱 槟榔五钱 苦楝根五钱

右为末，面糊丸，如麻子大，每服十五丸，温浆入生麻油一两点，折¹⁸匀下之，温米饮下亦得，不拘时候。其虫细小者化为水，大者自下。

虚证 当归建中汤：治劳伤虚羸腹痛，吸吸少气，小腹拘急连腰背，时自汗出，不思饮食。

当归二两 桂心一两半 芍药三¹⁹两 黄耆一两半

右锉散，每服水二盏半，姜三片，枣二枚，同煎，食前温服。

通治 大抵宜通，塞则为痛，凡痛甚，须通利脏腑乃愈，随冷热须用巴豆、大黄、牵牛，此最要法。

小理中丸：治三脘气弱，中焦积寒，脾虚不磨，饮食迟化，吃物频伤，胸膈满闷，胁肋疔刺，呕吐哕逆，噫醋恶心，腹胀肠鸣，心腹疼痛，噎塞膈气，翻胃吐食，饮食减少。

草豆蔻煨 京三棱煨，乘热碎 乾姜炮 青皮 陈皮净洗，去蒂 肉桂去粗皮，各二两 牵牛炒香熟 良姜炒，各三斤 阿魏三两，醋化，去沙石，研 缩砂仁 蓬莪术炒，乘热碎 红豆各一斤

右为末，用水煮面糊丸，如梧子大，每服三十粒，生姜橘皮汤下，温汤亦得，不拘时。此药无利性，不损脾胃气，偏虚寒者，最宜服之。与三棱煎丸²⁰和同服，尤妙。方见诸气门 腹痛作呕，欲利大便，诸药皆吐，惟苏、感丸用姜汁泡汤吞服，最妙。苏合香丸²¹方见诸气门。感应丸²²方见大小便门。

气滞腹痛，神保丸²³，柿蒂灯心汤下二七丸，最为捷效。方见诸气门。铁气入腹作痛，以磁石数斤，杵为末，铺草席，睡其上，再以磁石煎汤，调小调气散，服效。

1 蟠葱散：方见本书卷九十诸疟门二。

2 嘉禾散：方见本书卷一百脾胃门二。

3 木香匀气散：方见本书卷八十七诸气门二。

4 木香流气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

5 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

6 青木香丸：方见本书卷八十六诸气门一。

7 三和散：方见本书卷八十七诸气门二。

8 木香槟榔丸：方见本书卷八十七诸气门二。

9 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

10 感应丸：方见本书卷五十六伤寒门三十。

11 三棱煎丸：方见本书卷八十七诸气门二。

12 红丸子：方见本书卷八十七诸气门二。

13 平胃散：方见本书卷一百一脾胃门三。

14 缩砂香附汤：方见本书卷八十九诸气门三。

15 神保丸：方见本书卷八十八诸气门三。

16 治中汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

17 心：世医得效方此下有“腹”字。

18 折：世医得效方作“打”。

19 三：世医得效方作“二”。

20 三棱煎丸：方见本书卷八十七诸气门二。

21 苏合香丸：方见本书卷八十七诸气门二。

22 感应丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。

23 神保丸：方见本书卷八十八诸气门三。

澹 轩 方

心 痛

半两良姜倍五脂，二钱细末醋调之，沸汤半盏热浸服，心痛当时便解眉。

心痛无如没药良，水磨浓汁半杯强，更浸好酒微煎服，药到移时便复常。

虫 心 痛

心痛元来内有虫，槟榔一味自能攻，半生半熟研为末，热酒浓调服有功。寿域神方心痛疼，急心疼，用槟榔咬咀，酒煎服甚妙。为末，白汤调服亦可。

心里有虫虫作痛，拂明采取地黄花，只摊阴处乾成末，酒服二钱为最佳。

脾 痛

水磨乌药治脾痛，每服须教一盏浓，一片橘皮一苏叶，同煎温服有奇方。

食物不消脾作痛，莫教峻补越中坚，橘红一味浓煎了，多服神仙感应丸。

心 脾 痛

硫茶总治心脾痛，百沸汤调一服良，更有桂心宜作末，酒煎汤点亦奇方。

布里绵如一弹丸，烧红酒服便心宽，不然炒豆热投酒，急服当时病自安。

心 疼

真正心疼不可当，有虫攻窍异寻常，水边辣蓼煎汤服，根叶花枝妙无量。

肘 后 方

治卒心痛方

治卒心痛。桂末若乾姜末二药，并可单用，温酒服方寸匕，须臾，六七服，差。

又方：驴矢，绞取汁，五六合，及热，顿服，立定。

又方：东引桃枝一把，切，以酒一升，煎取半升，顿服，大效。寿域神方、卫生易简方、备预百要方同。

又方：生油半合，温服差。寿域神方同。

又方：黄连八两，以水七升，煮取一升五合，去滓，温服五合，每日三服。

又方：寿域神方。令病人当户以坐，若男子病者，令妇人以一杯水以饮之；若妇人病者，令男子以一杯水以饮之，得新汲水尤佳。又以蜜一分，水二分饮之，益良也。

又方：煮三沸汤一升，以盐一合搅，

饮之，若无火作汤，亦可用水。寿域神方同。

又方：闭气忍之数十度，并以手大指按心下宛宛中，取愈。寿域神方治九种心痛。

又方：取灶下热灰，筛去炭分，以布囊贮，令灼灼尔，便更番以熨痛上，冷更熬热。寿域神方治九种心痛。

又方：切生姜，若乾姜半升，以水二升，煮取一升，去滓，顿服。

又方：画地作五行字，撮中央土，以水一升，搅饮之也。寿域神方同。

又方：吴茱萸二升，生姜四两，豉一升，酒六升，煮三升半，分三服。寿域神方同。

又方：人参、桂心、梔子、擘，甘草、炙，黄芩各一两，水六升，煮取二升，分三服，奇效。

又方：桃仁七枚，去皮尖，熟研，水合寿域神方、卫生易简方水一盏，备预百要方汤水。顿服良。

烟霞圣效方研，汤调服，酒服亦良。亦可治三十年患。

又方：附子二两炮，乾姜一两捣蜜丸，服四丸，如梧子大，日三。一方治心肺伤动，冷痛。

又方：吴茱萸一两半 乾姜 准上桂心一两 白术二两 人参 橘皮 椒去闭口及子，汗甘草炙 黄芩 当归 桔梗各一两 附子一两半，炮捣筛，蜜和为丸，如梧子大，日三，稍加至十丸，十五丸，酒饮下，饭前食后任意，效验。

又方：龙胆四两，酒三升，煮取一升半，顿服。卫生易简方同。

又方：吴茱萸五合，桂一两，酒二升半，煎取一升，分二服，效。

又方：白鸡一头，治之如食法，水三升，煮取二升，去鸡煎汁，取六合，内苦酒六合，入真珠一钱，复煎取六合，内末麝香如大豆二枚，顿服之。

又方：桂心、当归各一两，梔子十四枚，捣为散，酒服方寸匕，日三五服。亦治久心病，发作有时节者也。

暴得心腹痛如刺方：

苦参、龙胆各二两，升麻、梔子各三两，苦酒五升，煮取二升，分二服，当大吐乃差。

治心疝发作，有时激痛难忍方：

真射蔘、吴茱萸等分，捣末，蜜和丸，如麻子，服二丸，日三服，勿吃热食。

治久患常痛，不能饮食，头中疼重方：

乌头六分，椒六分，乾姜四分，捣末蜜丸，酒饮服，如大豆四丸，稍加之。

又方：半夏五分，细辛五分，乾姜二分，人参三分，附子一分，捣末，苦酒和丸如梧子大，酒服五丸，日三服。

治心肺伤动冷痛方：

桂心二两，猪肾二枚，水八升，煮取三升，分三服。

治心痹心痛方：

蜀椒一两，熬令黄，末之，以狗心血丸之如梧子，服五丸，日五服。

若心下有结积来去痛者方：

吴茱萸末一升，真射蔘如弹丸一枚，合捣，以鸡子白和丸，丸如小豆大，服二丸，即差。

治心痛多唾，似有虫方：

取六畜心，生切，作十四脔，刀纵横各割之，以真丹一两，粉肉割中，旦悉吞之，入雄黄、麝香佳。

饥而心痛者，名曰饥疝。龙胆、附子、黄连分等，捣筛，服一钱匕，日三度服之。

药性论主心痛，中恶或连腰脐者。盐如鸡子大，青布裹烧赤，内酒中，顿服，寿域神方以酒调服。当吐恶物。

又²治寒疝心痛，四肢逆冷，全不欲食。用桂心二两为散，不计时候，热酒调下一钱匕。

外台秘要治卒心痛。乾姜为末，水饮调下一钱。卫生易简方同。

又³治心痛。当归为末，酒服方寸匕。

寿域神方、卫生易简方同。

经验方治四十年心痛不差。黍米淘汁温服随多少。寿域神方、备预百要方同。

经验后方治心痛。姜黄一两，桂穰三两为末，醋汤下一钱匕。

姚和众治卒心痛。郁李仁三七枚，烂嚼，以新汲水下之，饮温汤尤妙。须臾，痛止却煎薄盐汤热呷之。

兵部手集治心痛不可忍，十年五年者，随手效，以小蒜醃醋煮，顿服之，取饱，不用著盐。寿域神方同。

治卒腹痛方

治卒腹痛方：

书舌上作风字，备预百要方：病人舌上墨书风字。又画纸上作两蜈蚣相交，吞之。

又方：捣桂末服三寸匕，苦酒、人参、上好乾姜亦佳。

又方：粳米二升，以水六升，煮二七

1 有：肘后备急方无此字。

2 又：肘后备急方此下有“方”字。

3 又：肘后备急方此下有“方”字。

沸，饮之。

又方：食盐一大把，多饮水送之，忽当吐即差。寿域神方多饮水送下，有痰即吐，无痰其痛即止。

备预百要方盐一大匕，温水一盏，急和饮，吐即效。

又方：掘土作小坎，水满坎中，熟搅取汁，饮之。寿域神方、备预百要方同。

又方：令人骑其腹，溺脐中。寿域神方、备预百要方同。

又方：米粉一升，水二升和饮。

又方：使病人伏卧，一人跨上，两手抄举其腹，令病人自纵重轻举抄之，令去床三赤^①许，便放之，如此二七度止，拈取其脊骨皮深取痛引之，从龟尾至项乃止，未愈更为之。

又方：令卧枕高一赤^②许，拄膝使腹皮蹶气入胸，令人抓其脐上三寸便愈，能乾咽吞气数十遍者弥佳，此方亦治心痛，此即伏气。

博济方治冷热气不和，不思饮食，或腹痛疔刺。山梔子、川乌头等分，生捣为末，以酒糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，炒生姜汤下，如小肠气痛，炒茴香、葱酒，任下二十丸。

经验方治元脏气发，久冷腹痛虚泻，应急大效玉粉丹：

生硫黄五两，青盐一两，已上袞细研，以蒸饼为丸，如绿豆大，每服五丸，热酒空心服，以食压之。

子母秘录治小腹疼，青黑，或赤不能喘。苦参一两，醋一升半，煎八合，分二服。寿域神方同。

治心腹俱痛方

治心腹俱胀痛，短气欲死，或已绝方：

取梔子十四枚，豉七合，以水二升，先煮豉取一升二合，绞去滓，内梔子，更煎取八合，又绞去滓，服半升，不愈者尽服之。

备预百要方同。寿域神方取梔子十四枚，豉五合，以水二盏，先煮豉取一盏半，绞去渣，

入梔子，再煎取一盏，去渣，服半盏，不愈，尽服之。

又方：浣小衣，饮其汁一二升，即愈。寿域神方同。

又方：桂二两切，以水一升二合，煮取八合，经验秘方水一碗，煎半碗。卫生易简方煮六合。去滓，顿服。无桂者，著乾姜亦佳。

又方：乌梅二七枚，以水五升煮一沸，内大钱二七枚，煮得二升半，强人可顿服，羸人可分为再服，当下便愈。

又方：乾姜一两，巴豆二两，捣蜜丸，一服如小豆二丸，当吐下差。

治心腹相连常胀痛方：

狼毒二两，附子半两，捣筛，蜜丸如梧子大，日服一丸，二日二丸，三日后服三丸，再一丸，至六日服三丸，自一至三，以常服，即差。

凡心腹痛，若非中恶霍乱，则皆是宿结冷热所为，今此方可采以救急，差后，要作诸大治，以消其根源也。

梅师方治心腹胀坚，痛闷不安，虽未吐下欲死。以盐五合，水一升，煎令消，顿服，自吐下，食出即定，不吐更服。寿域神方同。

十全方心脾痛。以高良姜，细锉炒杵末，米饮调下一钱匕立止。寿域神方同。事林广记米饮调下二钱，甚者不过再服。

治卒患胸痹痛方

胸痹之病，令人心中坚痞忽痛，肌中苦痹，绞急如刺，不得俯仰，其胸前皮皆痛，不得手犯，胸满短气，咳嗽引痛，烦闷自汗出，或彻引背膂，不即治之，数日害人。治之方：用雄黄、巴豆，先捣雄黄，细筛，内巴豆，务熟捣，相入丸如小豆大，服一丸不效，稍益之。

又方：取枳实捣，寿域神方不拘多少，炒为末，熟汤。宜服方寸匕，日三，夜一服。

① 赤：肘后备急方作“尺”。

② 赤：肘后备急方作“尺”。

又方： 捣栝蒌实大者一枚，切薤白半升，以白酒七升，煮取二升，分再服，亦可加半夏四两，汤洗去滑，则用之。 寿域神方以栝蒌实一枚，切韭白半盞，用酒七钟，煮取二钟，分服，加半夏亦可。

又方： 橘皮半斤，枳实四枚，生姜半斤，水四升，煮取二升，分再服。 寿域神方枳实四枚，橘皮、生姜各半两，水四钟，煮取二钟，分服，妙。

又方： 枳实、桂等分，捣末，橘皮汤下 寿域神方同。方寸匕，日三服，仲景方神效。

又方： 桂乌喙、乾姜各一分，人参、细辛、茱萸各二分，贝母二分，合捣，蜜和丸，丸如小豆大，一服三丸，日三服之。

杜壬治胸膈痛彻背，心腹痞满，气不得通，及治痰嗽。大栝蒌去穰，取子熟炒，别研，和子皮，面糊为丸，如梧桐子大，米饮下十五丸。

澹 寮 方

九种心痛真圣丸：

胡椒四十九粒 全蝎七箇 巴豆一粒，去皮膜，研五灵脂一钱，炒末

右末，水丸绿豆大，每服一丸，菖蒲汤送下。

黑金散： 治心痛及妇人血气。

香附子半斤 高良姜五两，二味以好醋煮乾，就以石灰炒 五灵脂三两

右细末，霹雳酒下。

大已寒丸¹： 治久寒积冷，脏腑虚弱，心腹疔痛，泄泻肠鸣。方见泄泻门。

丈夫妇人心痛。

头发烧灰存性，为末 丁香七粒

右为末，用酒一盞，煎十数沸，服立效。

局方鸡舌香散： 治心腹痛有验，更每贴以荔枝核一枚，化灰研入服之。

腹里胸间久痞疼，多因气食动脾经，缩砂三和同煎服，调理中汤效若灵。久患腹胀，脾疼中满，痞闷不食，大小便或涩，小腹胀急，可用局方三和散二贴，缩砂仁二十粒，槌碎，用水三盞，生姜十片，灯心十茎，同煎，取一盞半，去滓，分为三次，每服用煎药调理中汤半贴立效。温氏方。

腹痛多因脾积伤，小便赤色大便难，治中加缩吞神保，诸证无忧立便安。腹痛之病，皆因寒气停积，逾旬不愈，大便虚涩，小便赤急痛甚，用治中汤加缩砂仁二十颗，

槌碎，水二盞，生姜十片，同煎取八分，去滓，分作二服，先用局方神保丸三粒，少顷，更量病人虚实加减神保丸服之立愈。同上。

腹胀脾疼怎抵当，椒姜之外有丁香，三般等分罗教细，次入白盐和白汤。脾疼之疾，皆因寒气停滞，积于胸膈，或时呕吐酸水，可思饮食，用胡椒、良姜、丁香三味等分为细末，每服一大钱或二钱，入盐少许，白汤点服，不拘时候。同上。

治冷物伤脾，时作疼痛。

枳壳去穰，锉并，一两 用去壳巴豆七粒，炒赤甘草炙，一钱

右为末，煎胡椒汤调三钱，须炙，盞沸汤令极热服。

治虚人气弱脾痛。

人参 乾姜炮 白术去芦，炒 白豆蔻仁 缩砂仁 丁香 橘红 甘草略炒

右等分，哎咀，每服三钱，生姜三片，煎取药汁，调炒过真蚌粉一大钱，并服。增品易简。

治心脾痛，或背脊心一点疼痛，平胃散加高良姜、石菖蒲如甘草数，每服三钱，入生姜、白梅煎服，半饥半饱时。

1 大已寒丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

卫生宝鉴

心胃痛及腹中痛

丁香止痛散：治心气痛不可忍。

良姜五两 茴香炒 甘草炙。各一两半 丁香半两

右为末，每服二钱，沸汤点服，不拘时。

失笑散：定心气痛不可忍，小肠气痛。玉机微义治心腹痛，百药不效。

蒲黄炒香 五灵脂酒研，淘去沙土。各等分，为末

右先用醋调二钱，熬成膏，入水一盞，煎七分，食前热服。微义温服。经验良方右米醋和为丸，如弹子大，每用一丸，以水一盞煎化，服之。神效名方右为末，每服三钱，醋半盞，煎二沸，再入水半盞，再煎二沸，空心食前和滓温服之。卫生易简方同。

二姜丸：治心脾疼，温养脾胃，疗冷食所伤。

乾姜炮 良姜医方大成、集成、南北经验方去皮

右二味等分，为细末，面糊为丸梧子大，每服二、三十丸，食后，陈皮汤下，永类铃方、卫生易简方同。妊妇不宜服。

益智散：治冷气奔冲，心胁脐腹胀满绞痛。

川乌四两 益智二两 乾姜半两 青皮一两

右咬咀，每服三钱，水二盞入盐一捻，姜五片，枣二箇，同煎至八分，去粗，温服，食前。

茱萸丸：治脾胃虚冷呕逆，醋心胀闷不决，大效。

官桂二两 茱萸 茱萸各一两 厚朴姜制 胡椒各一两 黑附子炮，去皮脐，半两 乾姜炮，一两 吴茱萸拣净，三两，好酒少许，洗焙

右为末，炼蜜丸，如桐子大，每服二十丸，食前，温米饮送下，日三服。

胃脘当心而痛治验

两浙江淮都漕运使崔君长男云卿，年二

十有五，体本丰肥，奉养膏粱，时有热证，友人劝食寒凉物，及服寒凉药，于至元庚辰秋，病疟久不除，医以砒霜等药治之，新汲水送下，禁食热物，疟病不除，反添吐利，脾胃复伤，中气愈虚，腹痛肠鸣，时复胃脘当心而痛，不任其苦，屡易医药，未尝有效，至冬还家，百般治疗而不差，延至四月间，因劳役烦恼过度，前证大作，请予治之，具说其由，诊得脉弦细而微，手足稍冷，面色青黄而不泽，情思不乐，恶人烦冗，饮食减少，微饱则心下痞闷，呕吐酸水，发作疼痛，冷汗时出，气促闷乱不安，须人额相抵而坐，少时易之，予思内经云：中气不足，溲便为之变，肠为之苦鸣，下气不足，则谓痿厥心惋。又曰：寒气客于肠胃之间，则卒然而痛，得炅则已。炅者热也，非甘辛大热之剂，则不能愈，遂制一方名之曰：

扶阳助胃汤方：

干姜炮，一钱半 揀参 草豆蔻仁 甘草炙 官桂 白芍药各一钱 陈皮 白术 吴茱萸各五分 黑附子炮去皮，二钱 益智仁五分，一方一钱

右咬咀，都作一服，水三盞，生姜三片，枣子二箇，煎至一盞，去粗，温服，食前。三服大势皆去，痛减过半，至秋先灸中脘三七壮，以助胃气，次灸气海百余壮，生发元气，滋荣百脉，以还少丹服之，则喜饮食，添肌肉，润皮肤，明年春，灸三里二七壮，乃胃之合穴也，亦助胃气，又引气下行，春以芳香助脾，复以育气汤加白檀香平治之，戒以恣忿室欲，慎言语，节饮食，一年而平复。内经曰：寒淫于内，治以辛热，佐以苦温。附子、乾姜大辛热，温中散寒，故以为君；草豆蔻仁、益智仁辛甘大热，治客寒犯胃为佐；脾不足者以甘补之，炙甘草甘温，白术、橘皮苦温，补脾养气，水挟木势，亦来侮土，故作急痛，桂辛热，以退寒水，芍

药味酸，以泻木来克土，吴茱萸苦热，泄厥

气上逆于胸中，以为使也。

圣济总录

心腹痛

脏腑气虚，风寒客之，邪正相薄，故上冲于心络，而为心痛，下攻于腹膜，而为腹痛，上下攻击，则心腹疼痛，其或阴气凝结，久而不散，内攻肠胃，则变为寒中胀满泄利之证。

治心腹彻痛，诸虚冷气胀满，黄耆汤方：

黄耆^性，一两 当归^{切，焙} 人参 甘草^炙 桂^性，各一两 干姜^{炮，二两} 芍药 厚朴^{去粗皮，生姜汁炙} 半夏^{汤洗，去滑} 桂^{去粗皮}，各一两半 蜀椒^{去目及闭口者，炒出汗}，半两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盂半，煎至八分，去滓温服。冷气多者，加附子一枚，炮裂去皮脐。

治心腹冷痛，独活汤方：

独活^{去芦头} 人参 白茯苓^{去黑皮} 吴茱萸^{水浸一宿，炒} 甘草^{炙，性} 干姜^{炮裂} 陈橘皮^{汤浸去白，焙} 黄耆^性 桂^{去粗皮} 芍药 芎藭 防风^{去义}，各一两 当归^{切焙，二两}

右一十三味粗捣筛，每服，水二盂用羊肉二两，先煮至一盂，去肉，下药末三钱匕，生姜一分切，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，日三。

治暴冷心腹痛，头面冷汗出，霍乱吐下，脉沉细，及伤寒冷毒，下清水，及赤白带下，当归汤方：

当归^{切，焙} 人参 乾姜^炮 白茯苓^{去黑皮} 厚朴^{去粗皮，生姜汁涂，炙} 木香 桂^{去粗皮} 桔梗^炒 芍药 甘草^{炙，性}，各一两

右一十味粗捣筛，每服三钱匕，水一盂，煎至七分，去滓温服，日三。

治心腹痛，食冷物即发，及吐恶水，桔梗散方：

桔梗^炒 麦门冬^{去心，焙} 白茯苓^{去黑皮} 槟

榔^{煨，性}，各一两半 枳壳^{去瓤，麸炒} 人参 厚朴^{去粗皮，生姜汁涂，炙} 芍药 陈橘皮^{汤浸去白，焙}，各一两 桂^{去粗皮}，三分

右一十味捣罗为散，空心，煎姜枣汤调下二钱匕，加至三钱匕。

治心腹冷痛，丁香汤方：

丁香^{半两} 甘草^{炙，性} 桂^{去粗皮} 乾姜^炮，各三分 厚朴^{去粗皮，生姜汁涂，炙} 赤芍药^性，各一两一分 人参 白术^{各一两}

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盂，酒半盂，同煎至八分，去滓，空心温服，良久再服。

治心腹卒痛，厚朴汤方：

厚朴^{去粗皮，生姜汁炙，二两} 吴茱萸^{水浸一分，炒乾}，一两半

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盂，煎至七分，去滓温服，日三。

治心虚寒，心中胀满，悲忧不乐，或梦山丘平泽，半夏补心汤方：

半夏^{六两} 宿姜^{五两} 茯苓 桂心 橘皮^{各三两} 白术^{四两} 防风 远志^{各二两} 枳实^{三两}

右九味，锉如麻豆，拌匀，每服三钱匕，水一盂，煎取七分，去滓温服，不拘时候。

治一切心腹痛不可忍，沉麝丸方：

沉香^性 麝香^研 没药^研 丹砂^研 血竭^研，各一两 木香^{半两}

右六味，捣研为末，银石器熬，生甘草膏丸，皂荚子大，生姜盐汤嚼下一丸，端午日，午时合。

治心腹冷气痛，调中丸方：

乾姜^{炮，四两} 人参 白茯苓^{去黑皮} 甘草^{炙，性} 白术^{各五两}

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温枣汤下。

治冷气攻冲，心腹疼痛，短气汗出，芎

劳散方：

芎藭 莎草根炒 青橘皮去白，焙 蓬莪茂
炒。各一两 乌药二两

右五味，捣罗为散，温酒调下二钱匕，甚者三钱匕，更饮五合暖酒，得吐差，未退更服，只三服止。

治腹中虚寒，心腹切痛，补血小建中汤方：

桂去粗皮，三分 甘草炙，半两 白芍药一两半

右三味，哎咀如麻豆，每服五钱匕，水二盏，入生姜一分切碎，大枣四枚擘破，同煎至一盏，去滓，更入胶饴半两许，再煎令胶饴化，温服。甚者，日三服。此药，偏能治腹中虚寒，补血，尤止腹痛，常人见其药性温平，未必用。然腹痛按之便痛，重按却不甚痛者，此正是气痛，重按愈痛而坚者，当有积也。气痛不可下，下之愈痛，此虚寒证也，尤宜服此药。外台治虚劳腹中痛，梦失精，四肢痠痛，手足烦热，咽干口燥，妇人小腹痛，亦用此。张仲景伤寒论，阳脉涩，阴脉弦，法当腹中急痛，先与此，不差者，小柴胡汤主之。此二药皆主腹痛。

治卒心腹痛，桂朴散方：

桂去粗皮 厚朴去粗皮，生姜汁炙。各三分 吴茱萸汤洗，焙干，醋炒，半两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下。

心腹卒胀痛

胃为水谷之海，足阳明之脉也。阳明之脉络属心，心胃不和，寒气乘之，则气聚于胃中，令水谷不化，胃满连心，故心腹卒胀痛也。

治心腹卒痛如刺，两胁胀满，高良姜汤方：

高良姜二两 当归切，焙 桂去粗皮。各一两半 厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治心腹卒胀痛，吐痰不止，半夏汤方：

半夏汤洗去滑，焙 甘草炙，锉 陈橘皮汤浸去白，焙 桂去粗皮。各半两 人参 白术各一两 大腹皮并子两枚，微煨

右七味，锉如麻豆大，每服三钱匕，水一盏半，入生姜三片，煎至七分，去滓，空心温服，日再。

治冷热相击，心腹卒痛不可忍，当归汤方：

当归切，焙 高良姜 厚朴去粗皮，生姜汁炙。各一两半 桃仁六十粒，去皮尖双仁，麸炒，研 桂去粗皮，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，煎至七分，去滓，温服，日三。

治心腹卒疔痛如刺，胸胁胀满，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙 当归切，焙 桂去粗皮 高良姜 芎藭各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治心腹受冷，卒胀满、短气、疔痛，吴茱萸丸方：

吴茱萸汤洗，焙干，炒 乾姜炮 附子炮裂，去皮脐。各一两 青橘皮汤浸去白，焙 细辛去苗叶 人参各半两

右六味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，不拘时候。

治心腹卒胀痛，胸胁支满欲死，枳实散方：

枳实去瓤，麸炒 桂去粗皮。各一两

右二味，捣罗为细散，每服二钱匕，米饮调下。

治心腹气滞，卒胀满闷，柴胡汤方：

柴胡去苗，二两半 赤茯苓去黑皮 陈橘皮去白，焙。各二两 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙香熟，一两半 紫苏茎叶 槟榔各三两。锉 生姜去皮，薄切，焙乾，五两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，如人行五里，再服，利动即效。

治心腹卒胀痛，槟榔汤方：

槟榔^{锉碎}，十枚 生姜^{去皮，薄切，焙干} 陈橘皮^{汤浸去白，焙} 枳壳^{去瓢，麸炒} 甘草^{炙，锉}。各三两 大黄^{锉，炒} 木香^{各二两}

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，微利即效。

腹 痛

脏腑内虚，寒气客之，与正气相击，故令痛也。又有冷积不散，乍间乍甚，为久腹痛者，若重遇于寒，则致肠鸣下利，盖腹为至阴之所居，又为阴邪客搏故也。

治腹痛疔刺，除寒冷，温脾人参汤方：

人参 附子^{炮裂，去皮脐} 甘草^炙。各二两 乾姜^{炮裂} 大黄^{锉碎，醋炒} 当归^{切焙}。各一两

右六味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服，日三。

治冷气腹痛，引腰背胁下痛，当归汤方：

当归^{切，焙} 桂^{去粗皮}。各一两半 乾姜^{炮裂}，三分 吴茱萸^{汤浸，焙乾，炒}，二两半 大黄^{锉碎，醋炒} 人参^{各半两} 甘草^{炙，锉} 芍药^{锉，炒}。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，不拘时，日二。

治卒寒，腹痛拘急，芎藭汤方：

芎藭 当归^{切，焙} 甘草^{炙，锉} 黄芩^{去黑心} 芍药^{锉，炒}。各一两 乾姜^{炮裂} 桂^{去粗皮}。各半两 杏仁^{去皮尖双仁，炒}，三十枚

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，空心，日午临卧温服。

治气攻心胁，或冷结腹痛，不下饮食，高良姜汤方：

高良姜 当归^{切，焙} 厚朴^{去粗皮，生姜汁炙令烟出}。各二两 桔梗^炒 陈橘皮^{去白，焙} 吴茱萸^{汤浸，焙干，炒}。各一两半 桃仁^{去皮尖双仁，麸炒香}，十枚 河黎勒^{微煨，去核}，五枚

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盞，入生姜一枣大，拍破，同煎取一盞，去滓温服，日三。

治腹中冷痛，人参丸方：

人参 桂^{去粗皮} 茯神^{去木} 黄耆^锉 木香

炒 牡蛎^{烧，研如粉} 远志^{去心，炒} 甘草^{炙，锉}。各半两 右八味，捣罗为末，枣肉丸如小豆大，每服二十丸，麦门冬汤下，加至三十丸。

治积冷在心腹，腹痛短气，胸背痛，胁下有冷气，不能食，如锥刀刺，或如虫食，针灸不差，状如鬼神往来，赤石脂丸方：

赤石脂 干姜^{炮裂} 附子^{炮裂，去皮脐} 乌头^{炮裂，去皮脐} 人参 桂^{去粗皮} 细辛^{去苗叶}。各一两 真珠^{研细}，半两

右八味，捣研罗为细末，炼蜜丸，如小豆大，每服七丸，米饮下，加至十丸，日再。

治寒冷腹痛，四物加黄耆芍药汤方：

黄耆^锉 桂^{去粗皮} 干姜^炮 芍药^{锉，炒}。各一两 甘草^{炙，锉} 当归^{切，焙}。各一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，空心，日午临卧各一。

治寒中腹痛，四物当归汤方：

当归^{切，焙}，一两 桂^{去粗皮} 甘草^{炙，锉} 干姜^{炮裂}。各一两半

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，煎至六分，去滓温服，空心，日午临卧各一。

治久冷腹痛不止，安息香丸方：

安息香^研 补骨脂^炒。各一两 阿魏^研，二钱 右三味，捣研罗为细末，醋研饭为丸，如小豆大，每服十丸，空心粥饮下。

腹 内 结 强

血气温则流通，寒则凝结，腹内结强者，风冷邪气，积于腹中也。凝结而不散，与正气相击，上下流走，或按之有根，状如覆杯，食寒则腹中硬满，妨害饮食，留滞经久，则变结瘕。

治寒气结强，腹内疼痛，槟榔丸方：

槟榔^锉 芍药^{赤者} 桂^{去粗皮} 乾漆^{炒烟出} 京三棱^{炒，锉} 蓬莪^{炮，锉}。各一两

右六味，捣罗为末，醋煮面糊，丸如鸡头大，丹砂为衣，每服一丸，生菜蕪一块，同嚼，温熟水下，不拘时候。

治脾胃气不和，累有伤滞，腹内结强，食已腹痛，饮食不化，呕哕恶心，胸膈胀闷，大便秘利不定，磨滞丸方：

木香 青橘皮 汤浸去白，焙 桂 去粗皮。各一两
吴茱萸 汤洗，焙干，炒，三两 硃砂 醋熬成霜，研，炒一钱匕 巴豆霜 炒半钱匕

右六味，捣罗四味为末，与硃砂、巴豆霜同拌匀，醋煮面糊为丸，如绿豆大，每服十丸，加至十五丸，早晚食后临卧服，大便秘利，即减丸数。

治寒气结强，日久不消，丁香皮煮散方：

丁香皮 京三棱 炮，锉 槟榔 生，锉 白术 姜黄 陈橘皮 汤浸去白，焙 当归 切，焙 甘草 炙，锉。各半两

右八味捣罗为散，每服二钱匕，水一盏，生姜一枣大，切，煎至七分，去滓温服，日三夜一。

治冷气不散，腹内结强，坚硬疼痛，白术散方：

白术 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 人参 吴茱萸 汤洗，焙干，炒 白茯苓 去黑皮 麦蘖 炒 陈曲 炒 芎藭 各三两

右八味捣罗为散，每服二钱匕，沸汤调下，日三。

治腹内结强，攻冲腹痛，木香丸方：

木香 丁香 各一分 肉豆蔻 去壳，二枚 补骨脂 炒 草澄茄 桂 去粗皮 益智 去皮。各一两 青橘皮 汤浸去白，焙 京三棱 炮，锉 蓬莪朮 炮，锉。各二两 葫芦巴 炒 槟榔 生，锉 硃砂 别研。各半两

右一十三味，除硃砂外，捣罗为末，入硃砂和匀，稀面糊和，丸绿豆大，每服二十丸至三十丸，温酒下，不拘时候。

治冷气不散，腹内结强，青橘皮①散方：

青橘皮 汤浸去白，焙 益智 去皮，炒 乌头 炮裂，去皮脐 槟榔 生 威灵仙 去土 蓬莪朮 炮，锉 桂 去粗皮。各一两

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，同煎至七分，温服，日三。

治冷气积聚，腹内结强，日久攻筑，腹

内疼痛，丁香丸方：

丁香 青橘皮 汤浸去白，焙 缩砂仁 桂 去粗皮 木香 各半两 槟榔 三枚，锉 硃砂 别研，一分

右七味捣罗为末，醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服二十丸至三十丸，食后，生姜汤下。

治腹内结强，不可按抑，饮食不化，平胃丸方：

杏仁 去双仁、皮尖、麸炒，三十枚 丹参 三两 苦参 葶苈子 隔纸炒 玄参 各二两 芎藭 桂 去粗皮。各一两

右七味捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服七丸，日三，以知为度。

胁肋痛

胁肋痛者，足厥阴经虚，寒气乘之也。足厥阴肝经，其支脉起足大指丛毛，上循入②□膈，布胁肋，寒邪之气乘虚，则伤于经脉，邪气与正气相搏，故令胁肋痛也。

治胁下偏痛，发热，脉弦，此寒也，当以温药下寒，大黄附子汤方：

大黄 锉碎，醋炒香，一两半 附子 炮裂，去皮脐，三枚 细辛 去苗叶，一两

右三味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓温服，如人行四五里，再服。

治胁肋痛，腹冷，或食冷物不消，或块聚不转，心胁胀闷刺痛，霍乱，桂心丸方：

桂 去粗皮 河黎勒 煨，去核 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各一两

已上三味，细锉，掘地作坑子，用炭火烧赤，吹去灰，以醋一茶盏，并药投于坑子中，急以瓷碗热盖土培，勿令漏气，待冷即取之，入后药。

乾姜 炮 草豆蔻 去皮 陈橘皮 汤浸去白，焙 木香 各一两 阿魏 研，一分 槟榔 煨，半两 郁李仁 汤浸去皮尖，炒，半两 朴消 二两

右一十一味，取前三味与后八味，同捣

① 皮：圣济总录作“煮”。

② 入：此下脱字，圣济总录作“贯”。

罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每服温酒下二十丸，初服急行三二百步，又服二十丸，掣两脚，各二三十下贴膝便坐，气即散也。

治寒气入客，胸胁引痛，当归汤方：

当归切，焙 枳壳去瓤，麸炒 赤芍药 槟榔 木香 桔梗炒 附子炮裂，去皮脐 白术各一两 诃黎勒煨用皮，一两半

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，以水一盞，入生姜半分切，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治腹满，胁肋痛不可忍，备急四神丸方：

桂去粗皮 附子炮裂，去皮脐 干姜炮裂，各一两 巴豆四十粒，去心膜，麸炒，出油尽

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每服三丸，温水下，不动，更加二丸，当下恶物黄绿水一二升，以温浆水止之，三五日即差。

治胁肋疔痛，上攻心胸，槟榔丸方：

槟榔 桂去粗皮 当归切，焙 赤芍药 桃仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒 诃黎勒煨，去核 蓬莪茂煨^① 各一两 青橘皮汤浸去白，焙，二两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，不拘时候。

治冷气内攻，胁肋疼痛，不入饮食，草澄茄汤方：

草澄茄 厚朴去粗皮，生姜汁炙 桂去粗皮 桔梗炒 当归切，焙 赤芍药 赤茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸去白，焙 草豆蔻去皮 诃黎勒煨，去核 槟榔 白术各一两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，入生姜半分，切，大枣二枚，擘破，煎取七分，去滓，稍热服，不拘时候。

胁痛烦满

手少阳为三焦之脉，主通行三气，往穷必反，以下为顺者也。其脉起于小指次指之端，上循缺盆，布膻中，散络心包，若其经脉虚，风冷乘之，迫于心络，则心气内鬱，不得调达，或上攻于胸，或下引于胁，是为

胁痛烦满。

治胁痛烦满上攻，心胸不利，木香汤方：

木香一两 槟榔 桂去粗皮 羌活去芦头 京三棱煨， 独活去芦头 芎蒭 大黄 乾姜炮 人参切，各一两 附子炮裂，去皮脐，半两 陈橘皮汤浸去白，焙，一两半

右一十四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，空心，日午夜卧各一。

治气滞不匀，胁痛烦满，不思饮食，草澄茄丸方：

草澄茄炒 藿香叶 茴香子炒 人参 槟榔 丁香 木香各半两 甘草炙， 蓬莪茂煨，各一两

右九味，捣罗为末，入麝香一钱匕，研细，炼蜜丸，如鸡头大，每服一丸，细嚼，橘皮生姜汤下，空心食前。

治腹胁痛，胀满烦躁，不思饮食，乌药汤方：

乌药 藿香叶 檀香 丁香皮各一两 木香半两 草澄茄炒，三分 槟榔五枚， 桂去粗皮，半两 甘草炙，一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治一切冷气，心腹胁痛，烦满不消，木香丸方：

木香一分 京三棱煨， 羌花醋炒，半两 槟榔 厚朴去粗皮，生姜汁炙，各一两 乾姜炮 桂去粗皮，各半两 陈橘皮汤浸去白，焙，一两半

右八味，捣罗为细末，煮枣肉丸，如梧桐子大，每服十五丸，生姜汤下，日三。

治腹胁痛，积滞不消，烦满痞闷，不思食，白术丸方：

白术 槟榔 姜黄炒 沉香 京三棱煨， 大腹 莎草根去毛 丁香皮各三分 木香 丁香 桂去粗皮，各半两

右一十一味，捣罗为细末，酒浸炊饼丸，

^① 煨：圣济总录作“焙”。

如梧桐子大，每服二十丸，温酒下，嚼破，温水下亦可。

治胁腹痛胀满，上下攻冲，烦闷，木香汤方：

木香一分 桔梗去芦头炒 人参 白茯苓去黑皮

枳壳去瓢，麸炒。各一两 桂去粗皮 甘草炙，锉 槟榔锉。各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜二片，枣一枚，去核，煎至七分，去滓温服。

拔粹方

心痛证

金铃子散：治热厥心痛，或发或止，久不愈者。

金铃子 玄胡索各一两

右为细末，每服二、三钱，袖珍方二钱。酒调下，温汤亦得。玉机微义同。

治大实心痛二药：

厚朴丸^① 同紫菀丸。方见伤寒门。煮黄丸^②

方见伤寒门。

治大实心痛，大便已利，宜藁本汤止其痛也。

藁本半两 苍术一两

右为粗末，水煎服清。玉机微义同。袖珍方用水二盞，煎至一盞，去滓，通口服。

治寒厥暴痛，脉微气弱，宜术附汤温之。

方在云岐脉论内附。

瑞竹堂方

心气痛

治急心疼方：

斑猫七箇，头翅全 胡椒四十九粒

右将二味同炒，令斑猫焦碎，吹去斑猫不用，净吹胡椒无斑猫末，将胡椒碾为细末，只作一服，热酒调服，不拘时候。卫生易简方同。

没药玄胡散：治男子妇人，急心气腹痛。

玄胡索 海带各五钱 没药四钱 良姜三钱

右为细末，每服三钱，温酒调服，不拘时候。

治急心气疼。海上方急救男子妇人心疼，禁了牙关欲死者，可急救之。

隔年老葱白

右将老葱白三五根，去皮须叶，搗为膏，将病人口幹开，用银铜匙将葱膏送入咽喉中，用香油四两，灌送葱膏，油不可少用，但得葱膏下喉中，其人即苏，少时，将腹中所停

虫病等物，化为黄水，微利为佳，除根永不再发，累曾救得人，效。卫生易简方同。

应痛丸：治心气痛不可忍者。

好茶末四两 拣乳香二两

右为细末，用腊月兔血卫生易简方鹿血。和丸，如鸡头大，每服一丸，温醋送下，不拘时服。

南北经验方、袖珍方、玉机微义、简奇方同。

蚕沙散：治男子妇人心气痛，不可忍者。

晚蚕沙不拘多少

右为细末，用滚沸汤泡过，滤净，取清水，服之立止。急救仙方、卫生易简方、简奇方同。

① 厚朴丸：方见本书卷六十一伤寒门三十五引拔粹方二。

② 煮黄丸：方见本书卷六十一伤寒门三十五引拔粹方二。

医方大成

心痛 附怔忡 惊悸 卒痛

和剂方妙香散：治男子妇人，心气不足，精神恍惚，虚烦少睡，夜多盗汗，常服补益气血安镇心神。

麝香一钱，别研 山药姜汁炙，一两 人参半两 木香煨，二钱^①半 茯苓去皮，不焙 茯神去皮木 黄耆各一两 桔梗半两 甘草炙，半两 远志去心炒，一两 辰砂三钱，别研

右为末，每服二钱，温酒调服，不拘时。

医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方降心丹：治心肾不交，盗汗遗精，及服热药过多，上盛下虚，小便赤白，常服镇心益血。

熟干地黄酒洗^②焙干，三两 茯苓去皮 人参各二两 肉桂去皮，半两 山药二两 当归去芦，三两 茯神二两 南北经验方一两 远志甘草煮，去苦^③骨，二两 天门冬去心，三两 医方集成二两 朱砂研飞，半两 麦门冬去心，二两^④

右为末，炼蜜，丸如梧桐子，每服三十丸，人参汤下。袖珍方、永类铃方同。

和剂方平补镇心丹^⑤：治心血不足，时或怔忡，夜多异梦，如堕层崖。常服安心肾益荣卫。

酸枣仁去皮炒，二钱半 车前子去土 南北经验方五钱 白茯苓去皮 五味子去枝梗 麦门冬去心 茯神去皮 肉桂去皮。各一两二钱半 远志去心，甘草炙 熟地黄酒蒸 医方集成酒浸 天门冬去心 山药洗，姜制。各一两半 人参去芦，五钱 龙齿一两半 朱砂细研半两，为衣

右为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，米饮温酒任下。袖珍方、永类铃方同。

和剂方宁志膏：治心气虚耗，神不守舍，恐怖惊惕，恍惚健忘，睡卧不宁，梦涉危险，一切心疾并皆治之。

人参去芦，取末，一两 酸枣仁炒去皮，取末，一两

辰砂研细，水飞，半两 乳香二^⑥分，以之^⑦坐水盆中研永类铃方半两

右和匀，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，温酒枣汤空心化下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方十四友丸：治心肾虚损，神志不宁。

熟地黄 白茯苓 白茯神去木 酸枣仁炒 人参 肉桂 阿胶蛤粉炒 远志汤洗去心，酒焙 当归洗 黄耆 柏子仁别研 紫石英别研，各一两 辰砂别研，一钱^⑧ 龙齿别研，二两

右为末，同别研四味细末，炼蜜丸，如梧桐子，每服三十丸，食后，枣汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

三因方茯苓补心汤：治心气虚耗，不能藏血，以致面色黄瘁，五心烦热，咳嗽唾血，及妇人怀娠恶阻呕吐，亦宜服之。

白茯苓 人参 前胡 半夏汤洗七次 川芎各三分 陈皮 枳壳麸炒^⑨ 紫苏 桔梗 甘草炙 干葛^⑩各半两 当归一两三钱^⑪ 白芍药二两 熟地黄一两半

右咬咀，每服四钱，水一盞^⑫ 姜五片，枣一枚同煎，食前服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

杨氏家藏方灵砂宁志丸：治男子妇人，大病后，伤损荣卫，失血过多，精气虚损，心神恍惚，不得眠睡，饮食全减，肌体瘦弱。

辰砂二两，不夹石者，用夹绢袋盛于银石器内，悬于器内。用椒红三两，取井花水调椒红，入于器内，可八分。别用锅子注水，

① 钱：太平惠民和剂局方作“两”。

② 酒洗：太平惠民和剂局方作“净洗，酒浸，蒸”。

③ 苦：太平惠民和剂局方作“芦”。

④ 二：太平惠民和剂局方作“一”。

⑤ 平补镇心丹：太平惠民和剂局方中尚有“甘草炙一两半”一味。

⑥ 二：太平惠民和剂局方作“一”。

⑦ 之：太平惠民和剂局方作“乳钵”。

⑧ 钱：太平惠民和剂局方作“分”。

⑨ 炒：三因极一病证方论此下有“去瓤”二字。

⑩ 葛：三因极一病证方论作“姜”。

⑪ 钱：三因极一病证方论作“分”。

⑫ 盞：三因极一病证方论此下有“半”字。

置朱砂器在内，重汤煮令鱼眼沸，三昼夜为度，取出辰砂，细研水飞。人参去芦 白术 茯神去木 鹿茸燎去毛，酥炙 黄耆蜜炙。各三两 石菖蒲二两

右为末，次入辰砂研匀，用枣肉和，杵一、二千下，丸如梧桐子，每服三十丸，温酒米饮空心任下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方叶氏十补汤：治诸虚不足，安益心肾。

白芍药一两 当归酒浸一宿 黄耆蜜炙 生地黄洗 茯神去木。各半两 肉桂去皮，四钱 北五味三钱 天台乌药 麦门冬去心 人参 白术各二钱半 酸枣仁炒 陈皮去白。各二钱 木香煨 半夏汤洗七次 沉香不见火，各一两

右咬咀，每服五钱，水一盞，姜五片，枣二枚，煎七分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方是斋双补丸：平补精血，不燥不热。

熟地黄半斤，补血 兔丝子半斤，补精

右为末，酒糊丸，如梧桐子，每服七十丸，人参汤下。气不顺，沉香汤下；心气虚，茯苓汤下；心气烦躁，不得睡，酸枣仁汤下；肾气动，茴香汤下；小便少，车前子汤下；小便多，益智汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方叶氏育神散^①：理心气不宁，怔忡健忘，夜梦惊恐，小便白浊。

人参去芦 白术 白茯苓去皮 甘草 当归酒浸 乾姜炮 白茯神去木 防风^② 龙骨^③别研如粉，临时入 远志去心 紫菀茸 赤石脂别研细，临时入 桂心去皮^④ 红芍药各等分

右为末，每服二钱，水一盞，姜三片，枣一枚，煎七分，食后服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方龙齿汤：理心下怔忡，常怀忧虑，神思多惊，如堕险地，小便或赤或浊。

官桂二两半 半夏二两，汤泡 人参去芦 白茯苓去皮 甘草炙 当归 龙齿研 桔梗炒 远志去心 枳壳去穢，麸炒。各一两半 黄耆蜜炙 茯神去皮。各一两

右为末，每服三钱，水一盞，姜三片，枣一枚，粳米百粒，煎服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方叶氏定心汤：理心气不足，荣血衰少，精神恍惚，梦中失精。

人参去芦 白茯苓去皮 茯神去木 黄耆蜜炙，焙。各三两 白术 赤石脂研 川芎 厚朴姜制 紫菀茸 防风各二两 南北经验方六味各一两 麦门冬去心，一两半 官桂去皮 甘草炙。各一两

右咬咀，每服三钱，水一盞，赤小豆七十粒，煎七分，食后服。医方集成、袖珍方同。

简易方叶氏玉匱丸：治心气不足，大补心肾。

大附子一箇，七八钱重者，用汤浸，洗去黑皮脐，作窍子 辰砂一两，研入附子窍内，不尽者，留入木瓜内，铺盖附子 大木瓜一箇，去皮穢，作缸子，入附子在内，须留盖子盖之，竹钉签定，蒸熟，取去竹钉

一法用人参切片，砌定附子于木瓜内，又用白瓷碗盛木瓜，于甑内蒸一七日，将于砂钵内烂研如糊，次入乾茯神末，拌和，丸如梧桐子，每服二十丸，人参汤下，温酒亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方叶氏雄朱丸：治丈夫妇人因惊忧失心，或思虑过多，气结不散，积成痰涎，留灌心包，窒塞心窍，以致狂言妄语，叫呼奔走。

颞块朱砂一分，研 白附子一钱，为末 雄黄明净者，一分，研极细

右和匀，以猪心血和丸，如梧桐子，别用朱砂为衣，每服三粒，用人参、菖蒲煎汤下，常服一粒，能安魂定魄，补心益气。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方叶氏人参固本丸：夫心生血，血生气，气生精，精盛则须发不白，容貌不衰，今人滋补血气，多用性热之药，殊非其

① 育神散：普济方卷十六心脏门本方中无“甘草、当归、乾姜、白茯神、龙骨”五味。

② 风：普济方卷十六心脏门此下注有“去芦”二字。

③ 皮：普济方卷十六心脏门此下有“不见火，临时入”等字。

治。此方盖用生地黄，能生精血，用天门冬引入所生之地，熟地黄能补精血，用麦门冬引入所补之地；又以人参能通心气，使五味并用，实补益心血。一方又名二黄丸。

生地黄洗 熟地黄洗，再蒸 天门冬去心 麦门冬去心。各一两 人参半两

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，空心，温酒或盐汤下三十丸。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方叶氏镇心爽神汤：治心肾不交，上盛下虚，心神恍惚，睡多惊悸，小便频数，遗泄白浊。

石菖蒲去毛，半两 甘草炙，四钱 人参去芦 赤茯苓^① 当归酒浸，焙。各三钱 南星炮，一分^② 陈皮去白 乾山药 紫菀去芦 半夏^③ 川芎不焙^④ 五味子^⑤ 细辛去苗 南北经验方七味各一钱半 柏子仁炒 枸杞子各一钱 酸枣仁汤浸，去壳，炒 麦门冬去心 通草 复盆子各一钱半

右咬咀，每服四钱，水一盏，蜜一匙，煎五分，去滓，取药汁入麝香少许，再煎一二沸，温服，不拘时。医方集成、袖珍方同。

本事方辰砂远志丸：安神镇心，消风化痰。

石菖蒲去毛 远志去心^⑥ 人参 茯神去木 南北经验方各半两 川芎 山药 铁粉 麦门冬^⑦ 去心 天麻 半夏曲 南星^⑧ 炒黄 白附子生，各一两 细辛^⑨ 经验方一两 辰砂^⑩ 各半两

右为^⑪末，用生姜五两，取汁，入水煮糊，丸如绿豆大，别以朱砂为衣^⑫，每服三十粒，夜卧，生姜汤下^⑬。医方集成、袖珍方同。

济生方益荣汤：治思虑过制，耗伤心血，心帝无辅，怔忡恍惚，夜多不寐，小便白浊。

当归去芦，酒浸 黄耆去芦 小草 酸枣仁去壳，炒 柏子仁炒 麦门冬去心 茯神去木 白芍药 紫石英^⑭ 研。各一两 木香不见火 人参 甘草炙，各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏^⑮，姜五片，枣一枚，煎七分^⑯，不拘^⑰。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

济生方龙齿丹：治心血虚寒，怔忡不已，痰多恍惚。

龙齿 附子炮去皮脐^⑱ 姜汁煮一夕 远志去心，甘草煮 酸枣仁去壳，炒，别研 当归去芦^⑲ 官桂去皮，不见火 琥珀别研 南星^⑳ 姜汁浸一宿。各一两 木香不见火 沉香别研 紫石英煅，醋淬七次 熟地黄酒蒸，焙。各半两

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，以朱砂为衣，每服五十丸，枣汤下^㉑。医方集成、袖珍方同。

济生方茯苓饮子：治痰饮蓄于心胃，怔忡不已。

赤茯苓去皮 半夏汤洗七次 茯神去木 陈皮去白 麦门冬去心。各一两 沉香不见火 甘草炙 槟榔各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏^㉒，姜五片，煎七分^㉓，温服，不拘时。医方集成、袖珍方同。

济生方远志丸：治因事有惊，心神不定，夜梦惊堕，小便白浊。

远志去心，姜汁淹 石菖蒲各二两 茯神去木 白茯苓去皮 人参 龙齿各一两

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，以辰砂为

① 苓：普济方卷十八心脏门引永类铃方注有“去皮”二字。

② 分：普济方卷十八心脏门引永类铃方作“钱”。

③ 夏：普济方卷十八心脏门引永类铃方注有“汤洗七次”四字。

④ 焙：普济方卷十八心脏门引永类铃方作“见火”。

⑤ 子：普济方卷十八心脏门引永类铃方注有“去枝”二字。

⑥ 心：普济本事方此下有“洗，性，炒令黄色”六字。

⑦ 冬：普济本事方此下注有“水泡”二字。

⑧ 星：普济本事方此下注有“锉骨子大，麸”五字。

⑨ 辛：普济本事方此下注有“去叶”二字。

⑩ 砂：普济本事方此下注有“水飞”二字。

⑪ 为：普济本事方此下有“细”字。

⑫ 衣：普济本事方此下有“干之”二字。

⑬ 下：普济本事方此下有“小儿减半服”五字。

⑭ 英：普济方卷十八心脏门引潘家方此下注有“细”字。

⑮ 盏：普济方卷十八心脏门引潘家方此下有“半”字。

⑯ 分：普济方卷十八心脏门引潘家方有“去滓温服”四字。

⑰ 拘：普济方卷十八心脏门引潘家方此下有“时”字。

⑱ 脐：普济方卷十八心脏门引拔萃方有“切片”二字。

⑲ 芦：普济方卷十八心脏门引拔萃方有“酒浸”二字。

⑳ 星：普济方卷十八心脏门引拔萃方此下注有“性”字。

㉑ 下：普济方卷十八心脏门引拔萃方有“不拘时”三字。

㉒ 盏：普济方卷十八心脏门引医方大成有“半”字。

㉓ 分：普济方卷十八心脏门引医方大成有“去滓”二字。

衣，每服七十丸，热汤下^①。医方集成、袖珍方同。

济生方补心丸：治忧愁思虑过度，心血耗散，故多惊恐，遗精盗汗。

紫石英^② 熟地黄洗 菖蒲 茯神去木 当归去芦 附子炮去皮脐 黄耆去芦 远志去心，炒 川芎 桂心不见火 龙齿各一两 人参半两

右为末，蜜丸，如梧桐子，每服七十丸，枣汤下，不拘时。医方集成、袖珍方同。

济生方心^③丹^④：治男子妇人，心气不足，神志不宁，一切心疾并治之。

朱砂五十两 新罗人参 远志去心，甘草煮^⑤ 熟地黄酒洗，蒸焙 白术 石菖蒲 当归去芦，酒浸，焙 麦门冬去心 黄耆去芦 茯苓去皮 茯神去木 柏子仁拣净 木鳖仁炒去壳 石莲肉去心，炒 益智仁各五两

右加人参等十四味，各如法修制，锉碎拌匀，次将朱砂衮和，以夹生绢袋盛贮，用麻线紧系袋口，却用瓦锅一口，盛水七分，重安银罐一箇于锅内，入白沙蜜二十斤，将药袋悬之中心，不令著底，使蜜浸过药袋，以桑柴火烧令滚沸，勿使火歇，煮三日，蜜焦黑，再换蜜煮，候七日足，住火，取出，淘去众药，洗净朱砂^⑥，令乾，入牛心内，仍用银锅于重汤内蒸，如汤乾，复以热水从锅弦添下，候牛心蒸烂，取砂，再换牛心，如前法蒸凡七次，其砂已熟，即用沸水淘净，焙乾，入乳钵，玉杵研至十分，米粽为丸，如豌豆大，阴乾，每服二十丸，食后，参汤、枣汤、麦门冬汤任下。医方集成、袖珍方同。

百一选方 治心气虚损。猪腰子一只，用水两碗，煮至盏半，将腰子细切，入人参半两，去芦尾，净当归半两，并切，同煎至八分，吃腰子，以汁送下，未尽腰子同上二味药滓，焙乾为末，山药糊为丸，如梧桐子，每服五十丸，多服为佳。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。 经验良方治心气虚损，昆山神济大师方。葛枢密云：此治心气怔忡，而自汗者，不过一二服愈，用猪腰子一只，用水二碗，煮至一盏半，将腰子细切，人参、

当归取中段各半两，并切，同煎至八分，先吃腰子，以汁送下，或以腰子先以水一碗，煎至一盏，入人参、当归各半两，同煎至乾，取出三味，焙乾为末，以山药末煮糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，米饮熟水下。

百一选方引神归舍丹：治心气不足，并治心风。

大天南星厚去皮^⑦，取心一两，生用 附子一箇，重七钱以上者，炮去皮脐 朱砂一两，水飞

右为末，用猪心血并面糊为丸，如梧桐子，煎萱草根汤下，子午之交各一服，止十五丸。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

百一选方补心神效丸：

黄耆蜜炙，焙 茯神去木 人参去芦 远志去心。各四两 柏子仁别研 酸枣仁汤泡七次，去壳。各二两 熟乾地黄三两 医方集成二两 五味子二两 集成一两 朱砂一两，别研 经验良方二钱半，别研

右为末，蜜丸，如梧桐子，每服五十丸，米饮、温酒任下。盗汗不止，麦麸汤下；乱梦失精，人参龙骨汤下；卒暴心痛，乳香汤下；虚烦发热，麦门冬汤下；吐血，人参汤下；大便下血，地榆汤下；良方当归地榆汤下。小便出血，茯苓车前子汤下；中风不语，薄荷生姜汤下；风痼涎潮，防风汤下。南北经验方、袖珍方同。

济生方归脾汤：治思虑过度，劳伤心脾，健忘，怔忡。

白术 茯神去木 黄耆去芦 龙眼肉 酸枣仁炒^⑧。各一两 人参 木香不见火。各半两 甘草炙，二钱半

右咬咀，每服四钱，水一盏^⑨，姜五片，

① 下：普济方卷十八心脏门引永类铃方此下有“食后临卧服”五字。

② 煅研：普济方卷十六引医方大成作“火煅研细”。

③ 心：普济方卷十八心脏门引永类铃方本方作“法”。

④ 济生方心丹：普济方卷十八心脏门引永类铃方本方中尚有“甘草炙”一味。

⑤ 甘草煮：普济方卷十八心脏门引永类铃方无此三字。

⑥ 净：普济方卷十八心脏门引永类铃方作“砂”。

⑦ 厚去皮：普济方卷十六引永类铃方作“去厚皮”。

⑧ 炒：普济方卷十七心脏门引医方大成有“去壳”二字。

⑨ 盏：普济方卷十七心脏门引医方大成此下有“半”字。

枣一枚，煎七分^①，温服^②。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

秘方治心脾卒痛。

右用小乌沉汤一贴，入百草霜烂研，并盐一捻，煎服，立愈。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

南北经验方

心痛

拔粹方八物定志丸：补益心神，安定魂魄，治痰，去胸中邪热。

人参一两半 菖蒲 远志去心 茯苓去心 茯神去皮一两 袖珍方各一两 朱砂一钱 白术 麦门冬去皮。各半两 牛黄二钱，别研细

右细末，炼蜜为丸，桐子大，米饮下三

十丸，不拘时候。

宣明方没药散：治一切心肚疼痛，不可忍者。

没药乳香^③研 乳香 麝香 各三钱 川山甲五钱，炙 木鳖子四钱

右为细末，每服半钱至一钱，酒大半盏同煎。卫生易简方每服一钱，酒一盏，煎七服。温服，不拘时候。袖珍方、玉机微义同。

袖珍方

心痛

治心气疼不可忍，用真蛤粉炒转色，白汤淬，随意服之。

三皮汤：治肚腹绞痛不可忍。

青皮 桂皮 陈皮 等分

右件先煎青皮数沸，次煎桂皮，又下陈皮，去滓服之。

槟榔散：治男子妇人心脾疼。

五灵脂 槟榔

右末，煎菖蒲汤调三钱服，隔夜先将猪肉、盐、酱煮熟，令患人细嚼，休吞了，吐出，却服前药，空心，食前服。

治心气疼。

紫丁香 玄胡索 酸石榴皮 各三^④钱

右末，米醋煎一盏至八分，热服便卧，即愈。

又方：治急心疼。

陈皮 香附子 良姜 吴茱萸

右咬咀，水煎，先用碗一只，用香油三五点在内，小盏盖之，将药淋下，热服妙。

妙应丸：治九种心痛，积年痼聚，久

痼癖块，或大或小，因伤寒，疼痛发作无时，或心下坚结上冲胸，痞气攻两胁，呕逆苦水，或喉痒烦闷，吐出蛔虫。

京三棱炮 青皮 石三棱 鸡爪三棱 厚朴制，上五味醋浸三日，焙乾 硃砂研 肉豆蔻 白豆蔻 槟榔 各一两 乾漆炒，六钱 木香 巴豆霜 研，五钱

右十二味，除霜硃外，同为细末，后入巴豆霜、硃砂匀，原浸药醋打糊丸，如梧桐子大，每服二三丸，食后，醋汤送下。

茯神汤：治脉虚极，咳则心痛，喉中介介如哽状，甚则咽肿，惊悸不安。

人参 茯神去木 远志去心，甘草煮 通草 麦门冬去心 黄耆炙 桔梗 甘草

右等分，每服八钱，水一盏半，姜五^⑤片，煎至八分，去滓温服，不拘时。

① 分：普济方卷十七心脏门引医方大成有“去滓”二字。

② 服：普济方卷十七心脏门引医方大成有“不拘时候”四字。

③ 细：宣明论作“别”。

④ 三：袖珍方作“二”。

⑤ 五：袖珍方作“三”。

永类铃方

心痛

撞气阿魏丸^①，治九般心痛。方见诸气门。

惊气丸^②：治心受风邪，涎潮昏塞，醒则精神若癡，及惊忧积气者，有就刑之卒得免，心惊怖不止，用乙粒愈。

寿星丸^③：治因事惊心，神不守舍，事多健忘，或痰迷心窍，妄言，如有所见。

二方见诸风门。

定志丸：治心气不定，恍惚多忘，常服安神定志。

远志肉^④二两 人参^⑤三两 菖蒲^⑥二两 白茯苓^⑦三两

右细末，蜜丸，梧子大，朱砂为衣，每二十丸，米饮下。

羌莢散：治大人小儿蚊咬心痛，吐青黄绿水涎沫，或虫出。方见铃方心痛门。化虫丸是小直指用灵砂丹、金液丹，治心脾疼，以硫黄、水银能杀虫也。

又用槟榔 贯众^⑧各二分 石菖蒲 木香^⑨各一分 甘草^⑩炙，一钱

锉三钱服，水煎，空心咽上二丹。

补脾散：治饮啖生冷果菜，寒留中焦，心脾冷痛，及霍乱吐利。

乾姜炮 厚朴制 草果仁 砂仁 神曲炒 麦蘖炒 陈皮净 良姜炒 甘草炒，各等分

右细末，三钱服，热盐汤调下，无时。

胁痛

本事芎葛汤：治胁下疼痛不可忍。

川芎^⑪ 乾葛 桂枝^⑫ 细辛^⑬ 枳壳^⑭ 人参^⑮ 芍药 麻黄^⑯ 防风^⑰ 各半两 甘草^⑱一分

右咬咀五钱，水一盞，姜三片，煎，温服^⑲。

枳实散：治两胁疼痛。

枳实^⑲ 一两 白芍药炒^⑳ 川芎 人参^㉑各

三两

右为末，空心姜枣汤调服二钱，酒亦可^㉒。

薏苡仁丸：治腰肋疼痛，手足枯悴。

薏苡仁^㉓一两 石斛^㉔七钱半^㉕ 附子^㉖半两^㉗ 牛膝^㉘ 生地黄^㉙各二^㉚分 细辛^㉛ 人参^㉜ 枳壳^㉝ 柏子仁^㉞ 川芎^㉟ 当归^㊱各半两 甘草^㊲ 椒仁^㊳各一分

右为末，蜜丸，梧子大，每四十丸，酒吞下，空心，日三服。

直指分气紫苏汤：治腹肋疼痛，气促喘急。

紫苏^㊴ 五味子^㊵ 桔梗^㊶ 茯苓 大

① 阿魏丸：方见本书卷八十七诸气门二。

② 惊气丸：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

③ 寿星丸：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

④ 芎：普济本事方此下注有“洗”字。

⑤ 枝：普济本事方此下注有“去皮不见火”五字。

⑥ 辛：普济本事方此下注有“去叶”二字。

⑦ 壳：普济本事方此下注有“去穢麸炒黄”五字。

⑧ 参：普济本事方此下注有“去芦”二字。

⑨ 黄：普济本事方此下注有“去芦”二字。

⑩ 风：普济本事方此下注有“去钗股”三字。

⑪ 草：普济本事方此下注有“炙”字。

⑫ 右咬咀五钱。水一盞，姜三片，煎，温服：普济本事方作“右粗末，每服五钱，水二盞，生姜三片同煎至七分，去滓温服，日三服。有汗避风”。

⑬ 实：普济本事方此下注有“麸炒去穢”四字。

⑭ 炒：普济本事方此下有“黄”字。

⑮ 参：普济本事方此下注有“去芦”二字。

⑯ 右为末，空心姜枣汤调服二钱，酒亦可：普济本事方作“右细末，姜枣汤调下二钱，酒亦得，食前，日三服”。

⑰ 七钱半：普济本事方作“用细者去根净洗，细锉三分”。

⑱ 两：普济本事方此下有“炮去皮脐”四字。

⑲ 膝：普济本事方此下注有“酒浸水洗焙干”。

⑳ 二：普济本事方作“三”。

㉑ 辛：普济本事方此下注有“去叶”二字。

㉒ 参：普济本事方此下注有“去芦”二字。

㉓ 壳：普济本事方此下注有“去穢麸炒黄”五字。

㉔ 仁：普济本事方此下注有“研”字。

㉕ 芎：普济本事方此下注有“洗”字。

㉖ 归：普济本事方此下注有“洗去芦，焙干”五字。

㉗ 草：普济本事方此下注有“炙”字。

㉘ 椒仁：普济本事方无此药。

㉙ 紫苏：仁斋直指附遗方论此药在炮制和服法内。

㉚ 子：仁斋直指附遗方论此下注有“去梗洗净”四字。

㉛ 梗：仁斋直指附遗方论此下注有“锉”字。

腹皮 陈皮^① 净 草果仁 桑白皮^② 甘草
炙，等分^③

右咬咀，每四钱水一盞，姜三片，入盐
少许煎，空心^④。

异香散： 治腹胁胀痞噎塞，腰肋刺痛。

莪术 三棱并煨 益智 甘草^⑤ 各六两 青
皮^⑥ 陈皮^⑦ 各三两 蓬肉一两 厚朴制^⑧ 二两

右咬咀三钱，水一盞，姜三片，枣一箇，
盐少许，煎服^⑨。

大全良方木通散： 治胁痛偏效，并心
下胁肋，并小腹引痛。

木通去节 青皮制 川楝子肉 各一两，三味共用
巴豆半两，炒黄，去巴 萝卜子炒 舶上茴 各一两炒 莪
术 木香 滑石 各半两

右为末，煎葱白酒调三钱，不过再服
愈。

三腕散： 治虚痞，连两胁气痛，面目
手足浮肿，大便秘，兼治脚气。

大腹皮 紫苏 沉香 木瓜 独活 各一两
白术 川芎 木香 甘草 陈皮 槟榔 各三分

右咬咀三钱，水一盞，煎七分，空心日
中热服。

① 皮：仁斋直指附遗方论此下注有“洗”字。

② 炙：仁斋直指附遗方论此下有“锉”字。

③ 等分：仁斋直指附遗方论作“各三斤”。

④ 右咬咀，每四钱水一盞，姜三片，入盐少许煎，空
心：仁斋直指附遗方论作“右八味咬咀为粗末，秤二十斤净
入，拣嫩枝叶干紫苏拾伍斤，捣碎，同一处拌匀，每甌四
水一大盞，姜钱三斤，入盐少许，同煎至七分，去滓，空心食
前服，常服和胃进食”。

⑤ 草：仁斋直指附遗方论此下注有“烂”字。

⑥ 皮：仁斋直指附遗方论此下注有“去白”二字。

⑦ 皮：仁斋直指附遗方论此下注有“去白”二字。

⑧ 制：仁斋直指附遗方论作“去粗皮，姜汁浸”。

⑨ 右咬咀三钱，水一盞，姜三片，枣一个，盐少许，煎
服：仁斋直指附遗方论作“右为细末，每服二钱，水一盞，姜
三片，枣一枚，盐一捻，煎七分，通口服不计时，或盐汤点
或盐酒调，皆可服”。

心腹痛门三 附胸胁痛

经验良方

心 腹

二香散： 治心脾痛。

赤芍药 五钱 姜黄 二钱半 木香 二钱 丁香
四十九粒，怀乾

右为粗末，每服三钱，水一盞半，煎至一盞，去滓，发时热服，忌生冷。

治脾疼久药不效方：

右大川乌头一枚，重三钱者，炮熟去皮脐，为末，白面一茶盞多，入药末，和匀，温汤拌打成蝇头面，如常面煮熟，入蜜少许。连汤作点心吃，三次效。

乳蛎散： 治心脾疼，诸药不效。

乳香 半两，默念玄胡索，研之即细 牡蛎一两，火煨
右为末，和匀，每服三钱，温酒或沸汤调下。

暖胃散： 治心脾疼不可忍。

右苍术四两，黄泥和浆，煮令透，洗净，焙乾，为细末，空心米饮调下二钱，或酒面糊丸，如梧桐子大，米饮下五十丸，立效。

又方：

山梔子、良姜等分为末，煎服。

应痛散： 治心气脾疼，妇人血气痛。

荔枝核 三十箇 石菖蒲 吴茱萸 各半两

右为末，每服二钱，男子酒调下，妇人艾醋汤调下。

治心脾痛，神效。

右吴茱萸四十九粒，或一百粒，以手掇令光，用生姜醋汤下，痛便止。

又方：

赤芍药、高良姜各等分，为末，每服二

钱，米饮调下。

治夏月脾胃厥冷，滑肠泄瀉，肚痛，及霍乱吐泻不止。

右用胡椒末，不拘多少，研烂，饭搜和，手心揉匀丸如梧桐子大，每服三四十丸，陈米饮吞下。

治胸脾切痛。

右用梔子二两，附子一两，炮，每服三钱，水一大盞，葱白三寸，同煎至五分，温服。泗州有人病岁餘，百方不瘥，服此二服，顿愈。

治胃气小腹切痛，元丰中丞相王郇公，病小腹痛不止，宣太医攻治备至，皆不效，驸马张都尉取妇人油头发烧为灰，细研，筛过，温酒服二钱，即时痛止。 烟霞圣效方治心气疼，只用妇人油发灰，用小油调服一钱。

建脾散： 治一切冷气心痛。

良姜 炮 三棱 酒浸一宿 白术 米泔浸洗 陈皮
去白 神曲 甘草 麦蘖 各等分

右同前药，并为细末，每服三钱，水一盞，入盐少许，煎七分，空心服。

桂香散： 治男子妇人，脾胃虚弱久冷，兼治腹痛，疾发则连日不差，冷泻。

良姜 炒 草豆蔻 去壳，炒 甘草 白术 缩
砂仁 厚朴 制。各一两 诃子肉 青皮 各半两，去
白，炒黄 生姜 五钱 枣肉 一两，同生姜厚朴三味，用水
一碗，煮乾，同杵，焙乾

右为末，每服二钱，盐少许，白沸汤空心服。

正本丸：治心气妄行，流入肾经，腰膝疼痛，眼见黑花；流入经络，四肢疼痛，或不能举动。

右用益智仁四两，擘破，盐二两，于瓷器内同炒，令香熟，筛出盐不用，将益智研为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，却以白茯苓二两，甘草一两，研罗为末，每以末二钱，百沸汤调服，不拘时候。

治有气病人，常服此药，可绝根源：

厚朴四两，去皮，细锉，酒浸一宿，煮乾，焙破故纸一两，净，微炒 大茴香一两，盐炒，去盐

右为末，酒糊丸，每服二三十丸，空心酒下。

保寿丸：治一切气疾，消酒化食。

杏仁 去皮尖 萝卜子 麦蘖 神曲 各四两

右为细末，用大蒜捣和为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，熟水任下。

治两胁下痛。

右以热汤泡两足，冷复易之，良久，胁下痛安。 备预百要方胸胁痛欲死方：以热汤令渍手足，冷则易之。

快膈汤：治胃脘停痰，膈中留饮，心头不快，时复有声，或饮食后，或早起，口吐清水。

白术炒，一两 丁香 香附子炒，各二钱半 草果仁 诃子炮 半夏汤泡二次 甘草炙，各半两

右为末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣二箇，煎七分，热服。

治受瘴结成气块，在腹中，不能消散，服之立效。

草拔 大黄 各一两，并生用

右为细末，入麝香少许，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心冷酒下，或温冷汤下，日三服。

心腹气痛

治心气不足，口臭。

右用益智去壳，加甘草少许，为末，时

复乾咽下，或以沸汤点服，随效。

治心气痛甚，诸药不效。

九节石菖蒲 高良姜 各等分

右为末，米饮汤调下，如急痛，咬咀四钱，水一盏，煎七分，去滓，温服，不拘时。

香橘丸：治冷气攻刺心腹，及脾胃不和，中脘气痞，心腹胀闷，不思饮食，呕吐痰逆，噫气吞酸，及宿食不消，吐之不出，咽之不下，请^①般气疾，皆治之。

生姜半斤 陈皮二钱，不去白 青皮^②二钱，不去白 甘草 缩砂 神曲 麦蘖 各半两 丁香三钱
右以陈皮、青皮、甘草、缩砂，用生姜烂研，同淹四味一宿，次日同诸药焙为末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，细嚼白汤下。

官方感应丸：治心腹胀满，宽快胸膈，此方不动脏腑，常服疏通顺气。

肉豆蔻 乾姜炮 百草霜 各一两 南木香 青木香 各三钱 草澄茄 枳壳 三棱 丁香 姜黄 片子者 槟榔 白豆蔻 各半两 巴豆 去皮膜 杏仁 去皮尖，二味别研，各五十粒 酒煮蜡 二两 清麻油 半两

右除巴豆、杏仁别研，馀药并为细末，和作一处，次下巴豆、杏仁，和匀，先将清麻油熔蜡化开，倾在药内，搜和得所，柏内杵千百下，用蜡作一柜，瓦盒子收之，临用旋丸，用姜汤下，或津液又妙。

治心气不足，用大附子一枚，去皮脐，切作片子，疏绢袋盛，同生地黄自然汁一大碗，石器或瓦器中慢火熬，候地黄汁将尽，取出附子，晒乾为细末，再入地黄馀汁搜和，丸如绿豆大，每服三十丸，米饮下。

治心气冷痛方：

高良姜四两，切碎，一两用陈壁土半两炒黄色，去土；一两用斑猫虫三十四箇，炒黄色，去虫；一两用巴豆三十四箇，去壳同炒黄色，去豆；一两用陈仓米炒黄色，去米 陈茱萸一两，拣净，淘用，酒浸一宿

^① 请：普济方卷一百八十四诸气门作“请”。

^② 青皮：普济方卷一百八十四诸气门无此药。

右将茱萸，同四色炒过良姜，同炒令乾，为细末，用浸茱萸酒煮，面糊为丸，如梧桐子大，每服空心五十丸，更看妇人腹中冷热，加减至七十丸。

又一壮盛之人，胸膈痞塞，气不升降，百药不效，用局方五香连翘汤服之效。

镇心丹：治惊忧思虑过伤，心气不足，怔忡盗汗，乱梦失精，卒暴心痛，中风不语，风痼颠狂，客忤不省，悲哭无常，色脱神瘁，飞尸鬼疰，恍惚惊悸，吐血便血，虚劳羸瘦，病后虚烦，不得眠时，产前安胎，产后补虚，种种心恙，并皆治之，常服安镇神魂，善去百邪，调顺荣卫，补养真气，延年益寿。

烟霞圣效方

心腹疼痛

夺命散：治九种心气痛，欲死者亦治。

紫芫花 半两，醋炒乾 雄黄 一钱

右为细末，每服半字、一字，盐汤送下，如禁牙关，斡开灌药，立效。

救苦散：治心气痛。

五灵芝 不以多少，搥碎，无石者好

右为细末，心气痛每服三钱，热醋调下。又治恶疮不出浓血及烧汤破并杖疮，皆新水调扫。

白云散：治心气卒痛，用炒多年石灰，每服轻者半钱，重者一钱，热酒调服。

又方：

红芍药 二两 高良姜 一两

右为末，每服半钱，醋半盏，煎三两沸，

酸枣仁 炒 白茯苓 黄耆 炙 人参 远志 去心 熟乾地黄 五味子 柏子仁 各半两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服三十丸。吐血人参汤下；小便尿血赤茯苓汤下；恍惚眩冒，惊悸骨热，胸膈不利，食少倦怠，人参同白茯苓汤下；乱梦失精，人参龙骨汤下；卒暴心痛，乳香汤下；盗汗不已，肌热虚烦，麦门冬汤下；大便下血，当归地榆汤下；中风不语，薄荷紫苏汤下；风痼痰潮，防风汤下；种种心气常服，人参汤下，温酒亦可。凡服药后，宜闭目定睡少时。

热服。

治九种心痛。

五灵芝 木香 当归 炒 高良姜 蓬莪 茂炮

右为等分，为细末，醋糊和丸如桐子大，每服五七丸，空心木香汤下，立止。

又治九种心痛，及蛔虫心痛，久不差。

出广济方。

右以苦酒五合，烧青钱二文令赤，淬酒中饮。

槟榔丸：治心气疼痛。

槟榔 半两 芫花 一两，醋炒 藜芦 半两 狼牙 草 半两 巴豆 十五箇，去皮心膜油

右为细末，醋糊为丸，如桐子大，每服八九丸，不计时候，热醋送下。

寿亲养老书

治一切心腹刺痛，应痛丸：

乳香 一两 五灵脂 一两 没药 一两 川乌头

二两，去皮脐

右为末，面糊为丸，如桐子大，每服熟

水吞下二十丸。

① 液：按文义应作“脓”。

神效名方

心气疼痛

治急心痛，并男子小肠气，醋一盏，加生白凡一小块，如皂子大，同煎至七分，温

服立愈。卫生易简方同。

又方：

没药 乳香 姜黄 玄胡索 以上各等分
右为末，每服三钱，水煎，食后服之。

山居四要

心 疼

虫咬急心疼，用真香油顿温，服一盏。
心疼，用晚蚕沙少许，白汤下。

新效方

治气实心痛方：

香附 吴茱萸 各一钱 山梔子 六钱，去皮，炒
右三味，末之，蒸饼丸如胡椒大，每服
二三十丸，以酒洗生地黄煎汤，同生姜汁下，
外用胡椒、荜茇各半两，为末，醋调，捻作
饼子，合于心上。

治心痛方：

白术 白芍药 炒。各三钱半 吴茱萸 半钱 陈

皮 当归尾 各二钱半 人参 黄连 炒。各一钱半

右七味，末之，蒸饼丸，绿豆大，每服
三五十丸，姜汤下。

治心痛方：

桂枝 麻黄 各二钱 石硷 半钱

右三味，末之，炼蜜丸，绿豆大，每服
十五丸，看虚实作汤使下。

事林广记

心脾痛，以炮过附子数片，同五积散煎
服。

心脾痛不可忍，用木香一钱，胡椒半钱，
为末，热酒调下。

又方：

木瓜丸三五十丸，作一服，如此十服，
即愈。

急救仙方

心脾气痛，玄胡索、胡椒末，酒调服。

玉机微义

腹痛

温散之剂

桂枝加芍药汤：治腹满时痛，脉弱。

按：此太阴例药也。

理中丸^①：治霍乱头疼，身寒腹痛。方并见伤寒门。

小建中汤^②：治伤寒阳脉涩，阴脉弦，腹中急痛者。方见诸虚门。

按：以上太阳例药也。

真武汤^③：治腹痛下利，四肢沉重。方并见伤寒门。

四逆汤：治伤寒下利，腹痛，四肢逆冷。

甘草二钱 附子数大片 乾姜三钱

右咬咀，水煎。

霹雳散：治腹痛，脉欲绝。

附子一枚，炮，取出，用冷灰焙之，取半两，入真麝香一大钱，同研细，分二服，每水煎，临熟入蜜半匙，候温令服。

治腹痛，下利脓血，小便不利。

赤石脂一两 乾姜一钱 粳米一合

右末，水煎服。

按：以上少阴例药也。

当归四逆汤^④：治伤寒小腹急痛。

方见伤寒门。

按：此厥阴例药也。

疏下之剂

仲景桂枝加大黄汤：治腹满时痛，烦躁。

桂枝 生姜 各三钱 芍药六钱 大黄一钱
甘草二钱 大枣二枚

右咬咀，水煎。

大陷胸汤：治潮热烦渴，从心下至少腹硬满而痛不可近。

大黄六钱 芒硝一合 甘遂一分

右先煮大黄去滓，内硝再煮，后下甘遂

末，温服。

按：以上太阳例药也。

大承气汤：治关脉实，腹满，大便秘，按之痛，或绕脐痛。

大黄^⑤ 厚朴^⑥ 枳实^⑦ 芒硝^⑧

右咬咀，水煎。

按：此阳明例药也。

和解之剂

黄连汤：治胸中有热，胃中有邪气，腹中痛，欲呕吐者，用此升降阴阳。

黄连 甘草炙 乾姜 桂枝 各三钱 人参二钱 半夏半合

右咬咀，水煎，入大枣二枚。

芍药甘草汤：

白芍药 甘草炙

右等分，咬咀，水煎入生姜。元戎云：腹痛脉弦伤气，用本药；脉洪伤金，加黄芩；脉缓伤水，加桂枝；脉涩伤血，加当归；脉迟伤火，加乾姜。

按：以上并太阳例药也。

加减小柴胡汤：治寒热，脉弦。腹中痛，本方去黄芩加芍药。

四逆散：治寒邪变热传里，小便不利，腹中痛，或泄利。

甘草炙 枳实炒 柴胡 芍药

右等分，每半两，水煎。

黄芩芍药汤：治腹痛，脉洪。

黄芩 白芍^⑨ 甘草^⑩

右咬咀，水煎加生姜。

① 理中丸：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

② 小建中汤：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

③ 真武汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

④ 当归四逆汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑤ 黄：玉机微义此下注有“五钱”二字。

⑥ 朴：玉机微义此下注有“一钱”二字。

⑦ 实：玉机微义此下注有“五个”二字。

⑧ 硝：玉机微义此下注有“五钱”二字。

⑨ 芍：玉机微义此下注有“各三钱”三字。

⑩ 草：玉机微义此下注有“一钱五分”四字。

按：以上并少阳例药也。

杂方

元戎四物苦楝汤：治脐下虚冷腹痛。

四物汤 四两 玄胡 苦楝 各一两，炒

右咬咀，水煎服，每服一两。

酒煮当归丸：治少腹下痛。

当归 一两 茴香 半两 附子^① 良姜 各七钱

右四味，酒煮乾，再焙。

炒黄盐 丁香 各半两 全蝎 三钱 柴胡^② 钱

升麻 木香 各一钱 苦楝 半钱 甘草 炙，半钱 玄

胡 四钱

右酒煮，糊丸梧子大，每二三十丸，空心白汤下。

增损当归丸：治三阴受邪，心腹疔痛。

四物汤 半两 防风 独活 全蝎 各五钱 续断 茴香 各一两 苦楝 玄胡 各七钱 木香 丁香 各二钱半

右末，酒糊丸，梧子大，每四五十丸，白汤下。

苦楝丸：治奔豚，小腹痛。

苦楝 茴香 附子^③

右三味，酒煮，焙乾，末之，每两入玄胡半两，全蝎炒，丁香各十八箇，为末，酒糊丸，桐子大，每五十丸，食前温酒下。

熨法^④ 见伤寒门。

回阳丹：治阴毒。

牡蛎 烧 不灰木 烧 良姜 炒 川乌 炮 白芍 各一钱 麝 少许

右细末，每用一钱，男病用女唾津调涂外肾，女病用男唾调涂乳上。

谨按：以前诸方，皆伤寒例法也。

心痛

治寒之剂

金匱赤石脂丸^⑤ 九痛丸^⑥ 方并见本方。三因仓卒散^⑦ 方见本方。

元戎术附汤：治寒厥暴痛，脉微气弱。

甘草 炙，一两 白术 四两 附子 炮，去皮脐，切片，一两半

右咬咀，每三钱，入姜枣煎服。

宣明神砂一粒丹：治一切厥心痛。

附子 炮 郁金 姜红^⑧ 各半两

右为末，醋面糊丸，如酸枣大，以朱砂为衣，每服一丸，男子酒下，妇人醋汤下。

按：以上出少阴例药也。

机要藁本汤^⑨ 方见拔粹方。

按：此足太阴太阳药也。

东垣麻黄豆蔻丸^⑩ 方见东垣试效方。

按：此出太阳例，又气血之剂也。

治热之剂

大陷胸汤：治热结胸中，脉沉而紧，心下痛，按之石硬。

大黄 六钱 芒硝 半合 甘遂 一分

右先煮大黄，后下硝遂末，取温服。

按：此阳明例药也。

机要金铃子散^⑪ 方见拔粹方。瑞竹堂方应痛丸^⑫ 方见本方。

按：此二方少阴经药也。

调血之剂

元戎四神汤：治妇人血虚，心腹疔痛。

本方减地黄加乾姜。

济生愈痛散^⑬ 方见严氏济生方。钱观文方治心脾疼^⑭。方见是斋医方。

丹溪方治死血胃脘痛者。

玄胡 一两半 桂 滑石 红花 红曲 各半两 桃仁 三十箇

右为末，汤浸蒸饼丸。

按：以上并厥阴例药也。治血虚血实例

① 子：玉机微义此下注有“炮”字。

② 一：玉机微义作“二”。

③ 子：玉机微义此下注有“各等分”三字。

④ 熨法：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑤ 赤石脂丸：方见本书卷九十二心腹痛门一。

⑥ 九痛丸：方见本书卷九十二心腹痛门一。

⑦ 仓卒散：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑧ 红：玉机微义作“黄”。

⑨ 藁本汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑩ 麻黄豆蔻丸：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑪ 金铃子散：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑫ 应痛丸：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑬ 愈痛散：方见本书卷九十三心腹痛门二。

⑭ 钱观文方治心脾疼：方见本书卷九十三心腹痛门二。

各不同，宜选用。

理气之剂

局方苏合香丸^①：治症忤鬼气，卒心痛。

方见诸气门。

按：此厥阴例药也，然世俗多用蟠葱散^②。方见诸痛门。宜较轻重选使。

元戎立应散：治心腹急痛。

香附子炒 良姜 等分

右细末，每二钱，汤点服。

济生加味七气汤^③方见本方。杨氏方郛痛散^④方见得效方。

百一选方手拈散^⑤方见是斋医方。宣明没药散^⑥方见医方大成。

消导之剂

元戎厚朴丸^⑦：治大实心痛。方见积聚门。

百一选方姜橘丸^⑧方见是斋医方。

易简感应丸：治酒积、食积、痰积为患，心腹疔痛。

丁香 木香 豆蔻 乾姜 巴豆 杏仁

百草霜

右用见成丸子半两，入巴豆十箇，去壳，研成膏，用乌梅三箇蒸过；去肉，三件一处研令极匀，丸如绿豆大，每三五丸，温水下。

丹溪方：治痰饮积胃脘痛。

螺蛳壳 煨上年久者，烧 滑石炒 苍术 山梔 香附 南星 各一两 枳壳 青皮 木香 半夏 砂仁 各半两

右为末，生姜汁浸，蒸饼丸如绿豆大，每三四十丸，姜汤下，春加芎，夏加黄连，冬加吴茱萸半两。

按：以上出太阴例药也。

治虫之剂

三因集效丸^⑨方见圣惠方。

按：此阳明例药也，姑录此以备其例。

杂方

衍义方铜青一味，淡醋汤调些少服之。

集录方荔枝核一味，烧存性，为末，用醋汤调下一钱。

臞仙活人心

神灵丹：专治急心疼，立效。

汉防己 五钱 五灵脂 一两 蒲黄 一两，微炒 良姜 五钱 斑猫 二十箇，同良姜炒黄色，去猫不用

右为细末，醋糊为丸，如皂角子大，每服一丸，艾醋汤下，或痛甚，碾为末调下。

寿域神方

心痛部

治一切心痛，卫生易简方治诸般疼痛。草果、玄胡索、乳香、没药、五灵脂各等分，为末，每服二钱，温酒调下。易简方酒调方寸匕服。

一方：用胡椒四十九粒，乳香一钱，为末，男用生姜汤调下，女用当归酒调下。

一方：用栝楼一箇，切碎，以新瓦焙乾存性，为末，酒调方寸匕。

一方：用乌骨鸡粪，瓦上焙乾，为末，每服三五钱，酒调服。

一方：用毡袜后跟一对，男用女者，女用男者，烧灰，酒调服。

- ① 苏合香丸：方见本书卷八十七诸气门二。
- ② 蟠葱散：方见本书卷九十一诸痛门三。
- ③ 加味七气汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。
- ④ 郛痛散：方见本书卷九十三心腹痛门二。
- ⑤ 手拈散：方见本书卷九十三心腹痛门二。
- ⑥ 没药散：方见本书卷九十三心腹痛门二引南北经验方。
- ⑦ 厚朴丸：本书和玉机微义积聚门均无此方。
- ⑧ 姜橘丸：方见本书卷九十三心腹痛门二。
- ⑨ 三因集效丸：本书卷九十二心腹痛门一引圣惠方无此方，玉机微义其主治和组方为“治脏腑虚弱，或多甘肥致蠕动，作心腹绞痛。木香 鹤虱炒 槟榔 诃子煨、去核 茺蔚炒 附子炮干姜炒 各七钱半、大黄一两半、炒。右为末，蜜丸如梧子大，每三十丸，食前橘皮汤下。”

一方：用胡椒五分，没药三钱，为末，每服三钱，白汤调下。

一方：用川椒四两，炒，以酒一碗淬之，去椒，饮酒妙。

心气疼、急心疼，用胡桃一箇，去皮壳，枣子一枚，去心，以胡桃肉放入枣内，以纸裹之，用火煨过，生姜汤一钟，细嚼咽下，立效。

一方：用枯白矾不拘多少，为末，炼蜜为丸，如芡实大，每服一丸，细嚼，空心用淡姜汤下，如食后，用白汤送下。卫生易简方炼蜜丸，如桐子大，每服二三十丸，白汤下，有虫者，次用苦参一抄，以无灰酒二盏，煎一盏服。

一方：用猪心一箇，洗净，入胡椒每岁一粒，盐酒煮熟服之，即止，以湿纸裹，烧熟食之，亦妙。

一方：用灶心土为末，滚汤调服方寸匕，或以酒调亦妙。

治九种心痛，用雄黄二钱，芫花醋浸，春二、夏一、秋三、冬五日取出，炒黄为末，每服一钱，量人虚实，米醋汤调下，微利一二行，神效。

一方：以驴屎绞汁三五钟，热服。

腹痛部

周颠仙治腹痛，细嚼石菖蒲，饮滚水送下，妙。

胁部

治胁痛如打，用大豆一升，炒令焦，以酒二升，煮之令沸熟，取酒饮醉妙。

一方：取地肤子，乾为末，酒调服方寸匕，日五六次。

卫生易简方

心痛

治心痛，用伏龙肝末方寸匕，冷疼酒调，热疼熟水调。

又方：用自然铜火煨，醋内淬九次，为末，每疼醋调一字下，即止。

治卒心痛，用缚髻头须，沸汤泡，取汁饮，以头须于闲处，碗覆之，同时开愈。

治卒心痛，并血气病，用青木香，醋研服。

治心痛，用乌贼鱼骨，醋磨服之。

又方：用匾竹一握，醋煎数沸，顿服一钟。

又方：用菖蒲二三寸煎汤，或用胡椒研酒服。

又方：用雄鸡屎白，烧灰存性，为末，热酒调方寸匕服，乳香入一豆粒，尤佳。

治虫咬心疼，用香油盐，热服一盏。

又方：用结子苦楝根白皮乾一两，为

末，酒调服，只皮煎汤服亦可。

治心如刺，口吐清水，用生艾捣汁一升，晚勿食，旦饵香晡一小片，虫闻香，然后即顿饮艾汁，当下虻虫。

治虫咬心痛，面青，口中沫出临死者，用篇蓄十斤，水一石煎，去滓，再煎如饴，空心服，虫自下，重者再服，须通宿勿食，来日平明服。

治卒心痛，用麋角截破炙黄，为末，酒调三钱匕服。

治九种心痛妨闷，用桂心一分，为末，酒一盏，煎半盏，去滓，稍热服，或用白汤热酒调一匙服。

治卒心痛，用陈仓米研汁服之。

治醋心，用茱萸一合，水三盏，煎七分，顿服。

又方：用槟榔二两，陈皮一两，为末，空心生蜜汤下方寸匕。

治心气痛，野田小蒜，五月五日采，不

拘多少，以好醋煮软，顿食立愈，疼多年者亦效。

治心下坚硬如碗，不时疼痛，用枳实七枚，苍术三两，白术更好，同为末，水一斗，煮三升，分作三服，若腹中软即消，遂熨之。

又方：用神曲为末，每服三钱，空心热酒或汤调下，日三服。

治胸膈中痹痛，用枳壳，炙，去瓢，为末，每服方寸匕，食后米饮调下，日三服，夜一服。

治急心疼，用良姜、梔子、郁金各二钱，醋煎服。

治心腹痛，口吐清水，用良姜切如骰子块，含之，咽津即差。

治心气痛，用生芝麻一合，细嚼，服之痛立止。

治卒心痛，用马芹子，为末，酒调方寸

匕服，即差，炒食之令人得睡。

治脾疼，用荔枝核，为末，每服二钱，热醋汤调下。

治卒患腹痛，用山豆根，水研半钱服。

治脐绞痛，用木瓜两片，桑叶七片，大枣三枚，碎之，水一升，煮半升，顿服。

治腹痛，用酸石榴一枚并子，捣汁顿服。

治腹痛胀急，冲心攻胁，或壅块涌起，牵引腰痛，用雄黄一两，为末，蒜一两，捣烂，和丸如弹子大，每服一丸，细嚼，温酒送下，不过再服。

治腹中走痛无常，用野狸骨，炙黄为末，每服方寸匕，温酒调下，不拘时，亦治皮肤疼痛，大效。

治腹内痛不可忍，用当归、芍药等分，为末，每服二钱匕，水一碗，煎五分，温服大效。

金匱钩玄

心痛

心痛虽日数多，不吃食^①，不死，若痛方止，便吃物^②，还痛者^③，必须服^④三五服药后，方可吃物。大凡心膈之痛，须分新久，若明知身受寒气，口吃寒物，而病于初得之时，当与温散，或温利之药，若曰病得之稍久，则成郁矣！郁则蒸热，热^⑤久必生火，原病式中备言之矣！若欲行温利^⑥，宁无助火添病耶？由是古方中多以山梔为热药之向导，则邪易伏病易退，正易复而病易安，虽然，病安之后，若纵恣口味，不改前过，病复作时，必咎医之不工矣^⑦！山梔子炒去皮，每十五枚，浓煎汤，一呷入生姜汁令辣，再煎小沸，吞九枚^⑧，入芎一钱尤妙，山梔大者^⑨七枚，或用九枚。大概胃口有热而作痛，非山梔子不可，佐以姜汁^⑩，或用二陈汤加川芎、苍术，倍加炒梔子，痛甚者加炒乾姜，从反治之法，痛轻者散之，宜麻黄桂

枝；痛重者，用川芎、苍术去皮，炒梔子作丸服^⑪。凡治证必要先问平日起居何如？假如心痛有因，平日喜食热物，以致死血留于胃口作痛，用桃仁承气汤下之^⑫，轻者用韭汁、桔梗，能开提气血，气药中兼用之。以物拄按，痛则止者，挟虚也，以二陈汤加炒乾姜和之；有虫痛者，面上白斑、唇红、能食者，属虫，治以若楝根锡灰之类；脉坚实，不大便者，宜下之；痛甚者，脉必伏，多用

① 食：金匱钩玄作“饮食”。

② 物：金匱钩玄无此字。

③ 者：金匱钩玄无此字。

④ 服：金匱钩玄无此字。

⑤ 热：金匱钩玄此下有“则”字。

⑥ 欲行温利：金匱钩玄作“欲丹温散”。

⑦ 必咎医之不工矣：金匱钩玄作“必难治之也”。

⑧ 再煎小沸，吞九枚：金匱钩玄作“再煎小沸服或”。

⑨ 者：金匱钩玄此下有“用”字。

⑩ 汁：金匱钩玄此下有“或半夏、橘红各五，黄芩三，甘草一”等字。

⑪ 痛重者用川芎、苍术 去皮，炒梔子 作丸服：金匱钩玄作“重者加石硷、川芎、苍术、梔子必炒，去皮用，作丸服之”。

⑫ 之：金匱钩玄此下有“切记”二字。

温药，可用附子，不可用参术；诸痛不可用补气药。

客寒犯胃作痛者^①，草豆蔻丸主^②之，热痛^③亦可用，止可二服^④。

豆蔻蔻^⑤ 八钱，四钱面裹煨熟^⑥ 吴茱萸 汤泡^⑦
益智仁 陈皮 白僵蚕 人参 黄耆^⑧ 各八钱^⑨
生甘草 当归^⑩ 青^⑪皮 各六钱^⑫ 神曲 姜
黄 各四钱^⑬ 桃仁^⑭ 半夏^⑮ 泽泻^⑯ 麦芽
各二钱半^⑰ 柴胡 四钱^⑱

右除桃仁别研外，为细末，汤浸，蒸饼丸^⑲如梧桐子大，每服三十丸，食远白汤送下，量大小多少用之^⑳。

又方：黄荆子炒焦为末，米饮调下，亦能治白带下。

又方：脾痛海粉^㉑，佐以香附末，川口芎^㉒、山梔、姜汁煎辣服为佳^㉓。

又方：一味牡蛎粉，酒调一二钱服，气实者可用^㉔。

胁 痛

肝火成^㉕ 木气实 有死血 有痰流注 肝急

木气实：川芎 苍术 青皮

肝火盛：当归龙胆丸泻肝火之要药。一作龙会丸。

死血：桃仁 红花 川芎

痰流注：二陈汤加南星、川芎、苍术

肝苦急^㉖，辛以散之，用抚芎、苍术。血病入血药中行血。胁痛甚者，用姜汁下龙会丸，肝火盛故也。咳嗽胁痛，二陈汤多^㉗加南星，佐以^㉘香附、青皮、青黛、姜汁。

腹 痛

寒 积热 死血 食积 湿痰

脉弦^㉙者为食 脉滑者为痰

清痰多作腹痛，用台^㉚芎、苍术、香附、白芷、姜汁入汤调服。

腹中水鸣乃火击用^㉛其水也，加黄芩、黄连、梔子，二陈汤中煎^㉜。

凡^㉝腹痛必用温散，此是气郁不行气阻不运动^㉞，故痛^㉟在下者，多属食，宜温散之。

一老人腹痛，年高不可下者[㉡]。

川芎 苍术 香附 白芷 乾姜 茯苓 滑石

① 作痛者：金匱钩玄无此三字。

② 主：金匱钩玄作“用”。

③ 痛：金匱钩玄无此字。

④ 止可二服：金匱钩玄作“止用三服”。

⑤ 豆蔻蔻：金匱钩玄作“草豆蔻”。

⑥ 八钱，四钱面裹煨熟：金匱钩玄作“一钱四分，裹烧熟，去皮”。

⑦ 泡：金匱钩玄此下有“洗，去梗，焙料”。

⑧ 耆：金匱钩玄此下注又有“已上”二字。

⑨ 钱：金匱钩玄作“分”。

⑩ 当归：金匱钩玄作“归身”。此下并有“炙甘草”三字。

⑪ 青：金匱钩玄作“桂”。

⑫ 钱：金匱钩玄作“分”。

⑬ 钱：金匱钩玄作“分”。

⑭ 仁：金匱钩玄此下注有“七粒，去皮”四字。

⑮ 夏：金匱钩玄此下注有“洗，一钱”三字。

⑯ 泻：金匱钩玄此下注有“一钱，小便多，减半用之”九字。

⑰ 各二钱半：金匱钩玄作“各一钱半，炒黄”。

⑱ 钱：金匱钩玄作“分”。

⑲ 右除桃仁别研外，为细末，汤浸蒸饼丸：金匱钩玄作“右一十八味，除桃仁另研如泥外，餘极细末，同桃仁研匀，用汤泡蒸饼为丸”。

⑳ 食远白汤送下，量大小多少用之：金匱钩玄作“食远热汤送下，旋斟酌多少用之”。

㉑ 脾痛海粉：金匱钩玄作“脾痛用海蛤粉”。

㉒ 川口芎：金匱钩玄作“用川芎”。

㉓ 姜汁煎辣服为佳：金匱钩玄作“生姜煎辣汤调服为佳”。

㉔ 气实者可用：金匱钩玄作“气实者不可用”。

㉕ 成：金匱钩玄作“盛”。

㉖ 急：金匱钩玄此下有“急食”二字。

㉗ 多：金匱钩玄无此字。

㉘ 佐以：金匱钩玄作“多”。

㉙ 弦：金匱钩玄此下有“强”字。

㉚ 台：金匱钩玄作“吾”。

㉛ 用：金匱钩玄作“动”。

㉜ 加黄芩黄连梔子二陈汤中煎：金匱钩玄作“二陈汤加黄芩黄连山梔”。

㉝ 凡：金匱钩玄此下有“心”字。

㉞ 动：金匱钩玄无此字。

㉟ 痛：金匱钩玄作“病”。

㉡ 者：金匱钩玄此下有“用”字。

御医撮要

五京丸：理心腹痛。

乾姜 吴茱萸 白头翁 白附子 牡蛎
当归 芍药 黄芩 椒子 狼牙 各三分

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，每服三十丸，粥下。

备预百要方

心腹痛腰膈病等方

心腹痛者，寒气卒客于五脏六腑中，则心痛胸痹。又寒气入内，则肠屈蜇、屈蜇则痛也，宜用温药以却其寒。痛有九种，唯虫痛异药尔。长虫攻心，则心中如锥刀刺，面青，口吐清沫者是也，宜以杀虫药理之。

九种心痛方：葶子酹醋浸煮，顿服，不著盐。

诸虫及寒热方：黄柏根皮，为末，服差为度，皆治。

又煮蜇汁，服一小盏。

又薏苡根，煮汁常服之。

蛔虫心痛方：麻叶汁五合，服之。

又仰天皮和人垢，作丸服七箇，兼辟鬼邪。

中寒心腹痛方：以酒一盏，于熨斗火温，饮微有醉气。

又当归、白芍药等分，粗末六钱，以水一碗，煎至七分，去滓温服，日三。当归单服亦得。

又心腹卒痛方：茴香茎叶煮服。

又韦皮二指许大，细切，冷水下。

又好曲炒令香，为末，汤水服，亦治调脾胃。

又大豆炒为末，常食之，健脾胃。

久患冷气，心腹结痛，呕吐不下食方：熟艾若干，浓煮一升许，顿服。

又莱菔末服，及炮煮食，亦治急痛。

又病人两足下涂胡麻油，向火炙之，虽死更生。

又井花水一升，清蜜半合相和，女人患令男人度与饮，男人患令女人度与饮。

诸虫痛方：狼牙根煎服。菜名。

腹胀满方：薄荷煮汁服，亦生食。

冷腹痛方：茅香浓煎汤服。

又艾实、乾姜，为末，蜜丸服。

又马蹄作灰酒服。

卒腹痛方：男饮母尿，女饮父尿，夫妻相饮亦可。

胸膈烦躁恍惚方：牛蒡根汁一升，食后分三服。

心胸烦热方：

生大豆半掬，食后生服。

胸膈热毒，并开胃补虚方：小蓟根汁服之。

又胸膈安五脏方：宜男草嫩苗及花作菜，长食心志好欢乐。

又胸膈一切结实冷热，冲壅不调神效方：生姜和皮，杏仁合捣如泥，和水作煎，绞取汁，和酒服，水服亦得。

简奇方

神仙珍珠散：治心脾气疼。

生朱砂一钱 真麝香半钱 白礞半两 真珠

七粒，未穿者尤好

右为细末，每服一钱，百沸汤白一口许，

调匀服之，大有神效，不可乱传。

心腹痛食治

食医心鉴

论心腹冷痛食治诸方

夫心痛者，为风邪冷气乘于心也。凡心藏神，如伤正经，则旦发夕死，夕发旦死耳。心有包络脉也，心包络脉者，是心主之别脉也，为风冷所乘，则心痛气逆，其五脏气相干，名厥心痛。夫诸藏若虚受病，气乘于心，则心下急痛，是谓脾心痛也。又云：九种心痛者，其名各不同，一虫心痛；二疰心痛；三风心痛；四悸心痛；五食心痛；六饮心痛；七冷心痛；八热心痛；九久心痛，谓之九种心痛也。此皆诸邪之气，乘于手少阴之络，邪气搏于正气，邪正相干，交结相击，故令心痛也。

治冷气心痛，发动无时，不能下食，桃仁粥方：

桃仁一两，去皮尖，研，以水投取汁 红米三合

右以桃仁汁和米煮粥，空心服之。

治心腹冷气，又心刺肋痛方：

吴茱萸末二分 米二合 葱白一握切

右先煮粥熟，下葱及茱萸末，和匀，空心食之。

治心腹冷结痛，或遇寒风及吃生冷即发动，高良姜粥方：

高良姜六分，锉 米三合

右以水二升，煎高良姜，取一升半，去滓，投米煮粥食之。 备预百要方同。

治久患冷气，心腹结痛，呕吐不下食方：

蜀椒半两，口开者 面三两

右先以醋浸椒，经宿漉出，以面拌令匀，以少水煮和汁吞之。 备预百要方同。

治冷气心腹胀满，不能下食，紫苏子粥方：

紫苏子半升，水淘研，以水二升，滤取汁 米三合

右以紫苏汁和米煮粥，著盐豉，空心食之。 备预百要方同。

治心腹冷气刺痛，妨胀不能下食，茱萸粥方：

茱萸 胡椒 桂心各一分，为末 米三合

右煮作粥，下茱萸等末，搅和，空心食之。

圣惠方

食治心腹痛诸方

夫心腹痛者，由寒气客于脏腑之间，与气血相搏，随气上下，攻击心腹而痛，藏气虚，邪气胜，停积成疹^①，故令心腹痛也，宜以食治之。

治邪气攻心腹痛，桃仁粥方：

桃仁二十一枚，去皮尖 生地黄一两 桂心半^②两，

末 粳米三合，细研 生姜一分，并地黄、桃仁，以酒三合，研绞取汁

右先用水煮米作粥，次下桃仁等汁，更煮令熟，调入桂心末，空腹食之。

治心中冷气，往往刺痛，腹胀气满，茱萸粥方：

① 疹：太平圣惠方作“疾”。

② 半：太平圣惠方作“一”。

芫荽 一分 胡椒 一分 乾姜 一分，炮裂，铤 槟榔 一分 粟米 三合 桂心 一分

右以上五味，捣罗为末，以水二大盏，下米煮粥，候米熟，入药末三钱，搅令匀，每日空腹食之。神巧万全方同。

治心腹冷气入心，撮痛胀满，吴茱萸粥方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒，捣末 粳米 二合

右以葱豉煮粥，候熟，下茱萸末二钱，搅令匀，空腹食之。

治心腹冷气，往往结痛，或遇风寒，及

吃生冷，即痛发动，高良姜粥方：

高良姜 半两，铤 粳米 二合 陈橘皮 半分，汤浸，去白瓢，末

右以水三大盏，煎高良姜、陈橘皮，取汁一盏半，去滓，投米煮粥，空腹食之。

治冷气心腹痛，妨胀，不能下食，紫苏粥方：

紫苏子 一合，微炒 桂心 末，二钱

右捣碎紫苏子，以水二大盏，绞滤取汁，入米二合煮粥，候熟，入桂末食之。

神巧万全方

食治法

治邪气攻心腹痛，桃仁粥方：

桃仁 二十二枚，去皮尖 生地黄 一两 桂心末

半两 粳米 三合，细研 生姜 一分，并地黄、桃仁二味，以酒三合，研绞取汁

右先用水煮米作粥，次下桃仁等汁，更煮令熟，调入桂心末，空腹食之。

寿亲养老书

食治冷气诸方

治老人冷气，心痛无时，往往发动，不能食，桃仁粥方：

桃仁 二两，去皮尖，研，水淘取 青粱米 四合，淘，研

右以桃仁汁煮作粥，空心食之，常服除冷温中。必用之书同。

治老人冷气，心痛不止，腹胁胀满，坐卧不得，茱萸饮方：

茱萸末 二分 青粱米 二合，研细

右以水二升，煎茱萸末取一升，便下米煮作饮，空心食之，一二服尤佳。必用之书同。

治老人冷气，心痛，缴结气闷，桂心酒方：

桂心末 一两 清酒 六合

右温酒令热，即下桂心末调之，频服一二服效。

治老人冷气，心痛牵引背脊，不能下食，紫苏粥方：

紫苏子 三合，熬，细研 青粱米 四合，淘

右煮作粥，临熟下苏子末调之，空心服为佳。

治老人冷气，卒心痛，闷涩气不来，手足冷，盐汤方：

盐末 一分^① 沸汤 一升

右以盐末内汤中调，频令服尽，须臾当吐，吐即差。

治老人冷气，心痛，呕，不多下食，烦闷，椒面傅饧方：

蜀椒 一两，去目及闭口者，焙乾，为末，筛 白面 五两 葱白 三茎，切

右以椒末和面搜作之，水煮，下五味调和食之，常三五服极效，尤佳。

治老人冷气，心痛，姜橘皮汤方：

生姜 一两，切 陈橘皮 一两，炙，为末

右以水一升，煎取七合，去滓，空心食之，日三两服，尤益。

治老人冷气，心痛郁结，两胁胀满，高

^① 分：寿亲养老书作“合”。

良姜粥方：

高良姜 二两，切，以水二升，煎取一升半汁 青粱米

四合，研淘

右以姜汁煮粥，空心食之，日一服极益效。

治老人冷气心痛发动，时遇冷风即痛，

茱萸粥方：

茱萸末 二合 胡椒末 一分 青粱米 四合，淘

右以煮作粥熟，下二味调之，空心令常服，尤效。

治老人冷气，逆心痛结，举动不得，乾

姜酒方：

乾姜末 半两 清酒 六合

右温酒热，即下姜末投酒中，顿服之立

愈。

心腹痛针灸

千金方

心腹痛

邪在心，则病心痛，善悲，时眩仆，视

有馀不足而调其输。

心痛引腰脊欲呕，刺足少阴。

心痛引背不得息，刺足少阴，不已，取

手少阴。

心痛腹胀，涩涩然大便不利，取足大阴。

心痛小腹满^①，上下无常处，溲便难，刺足厥阴。

心痛短气不足以息，刺手大阴。

肘后方

卒心痛

治卒心痛，灸手中央长指端三壮。

又方：横度病人口折之，以度心厌下，

灸度头三壮。

又方：灸巨阙及左右一寸，并百壮，又与物度颈及度脊如之，令正相对也，凡灸六处。

琐碎录

心痛

每盛发时，于足心乱纹中，以麦粒大艾

炷灸三壮，男左女右。

神巧万全方

心痛

心痛发作肿聚，往来上下，行痛不休，肠中差出，是交蛇也，以手按而坚持之，勿

令移，以大针刺中管，久持之，虫不动，乃去针。

^① 满：备急千金要方无此字。

寿域神方

脐中七七壮妙。

腹痛

治小腹疼青黑，针手足十指头出血，灸

心腹痛导引

巢氏病源

腹痛候

养生方导引法云：治股胫手臂痛法，屈一胫臂中所痛者，正偃卧，口鼻闭气腹痛，以意推之，想气往至痛上俱热，即愈。

又云：偃卧，展两胫两手，仰足指，以鼻内气，自极七息，除腹中弦急切痛。

又云：偃卧口内气，鼻出之，除里急，饱咽气数十，令温中寒，乾吐呕腹痛，口内气七十，所大振腹，咽气数十，两手相摩令热，以摩腹令气下。

又云：偃卧，仰两足两手，鼻内气七息，除腹中弦切痛。

心腹痛候

养生方导引法云：行大道，常度日月星

辰，清净，以鸡鸣安身卧，嗽口三咽之，调五藏，杀蛊虫，令人长生，治心腹痛。

胁痛候

养生方导引法云：卒左胁痛，念肝为青龙，左目中魂，神将五营兵千乘万骑，从甲寅直符吏，入左胁下，取病去。

又云：右胁痛，念肺为白帝，右目中魄，神将五营兵千乘万骑，甲申直符吏，入右胁下，取病去。胁侧卧伸臂直脚，以鼻内气，以口出之，除胁皮肤痛，七息止。

又云：端坐生腰，右顾视月，口内气咽之三十，除左胁痛，开目。

又云：举手交项上相握，自极，治胁下痛，坐地，交两手，著不周遍握，当挽，久行实身如金刚，令息调长，如风云如雷。

腰脚门一 附肋

巢氏病源

腰背痛诸候

腰痛不得俯仰候

肾主腰脚，而三阴三阳十二经八脉，有

贯肾络于腰脊者，劳损于肾，动伤经络，又为风冷所侵。血气击搏，故腰痛也。阳病者，不能俯，阴病者，不能仰，阴阳俱受邪气者，故令腰痛而不能俯仰。

背倮候

肝主筋而藏血，血为阴，气为阳，阳气精则养神，柔则养筋，阴阳和同，则血气调

适，共相荣养也，邪不能伤。若虚则受风，风寒搏于脊膂之筋，冷则挛急，故令背倮。

千金方

腰痛

凡腰痛有五，一曰少阴，少阴肾也，十月万物阳气皆衰，是以腰痛；二曰风痹，风

寒著腰，是以腰痛；三曰肾虚，役用伤肾，是以腰痛；四曰肾腰，坠堕伤腰，是以腰痛；五曰取寒，眠地为地气所伤，是以腰痛，痛不止，引牵腰脊皆痛。

三因方

腰痛叙论

夫腰痛，虽属肾虚，亦涉三因所致，在外则脏腑经络受邪，在内则忧思恐怒，以至房劳坠堕，皆能致之。方书五种之说，未为详论，但去圣逾远，文籍简脱，难以讨论，虽是缺文，不可弃置，堕其有无，提其纲目，庶几后学以类推寻，为治疗之典据耳！

外因腰痛论

太阳腰痛，引项脊尻骨如重状；阳明腰痛，不可以顾，顾则如有所见，善悲；少阳腰痛，如针刺其皮，循循然，不可俯仰，不可以顾；太阴腰痛，烦热，腰下如有横木居其中，甚则遗洩；少阴腰痛，痛引脊内；厥阴腰痛，腰中强急，如张弩弦状，此举六经以为外因治备。大抵太阳少阴多中寒，少阳厥阴多中风热，太阴阳明多燥湿，以类推之，当随脉别，其如经中有解脉散脉，同阴会、阴阳维、衡络、直阳、飞阳、肉里、尻交等穴，皆不出六经流注，但别行各有所主，不欲繁引，请寻内经刺腰痛论，以备明之。准

此从所因汗下施治。

内因腰痛论

失志伤肾，郁怒伤肝，忧思伤脾，皆致腰痛者，以肝肾同系，脾胃表里，脾滞胃闭，最致腰痛，其证虚羸不足，面目黧黑，远行久立，力不能尽，失志所为也。腹急，胁胀，目视眈眈，所祈不得，意淫于外，宗筋弛纵，及为白淫，郁怒所为也。肌肉濡渍，痹而不仁，饮食不化，肠胃胀满，胀满^①闭坠腰胁，忧思所为也。准此，从内所因调理施治。

不内外因腰痛论

肾著腰痛，腰冷如水，身重，不渴，小便自利，食饮如故，腰以下冷，重如带五千钱，因作劳汗出，衣里冷湿，久久得之，肾公对切。腰痛者，伛倮肿重，引季胁痛，因于坠堕，恶血流滞，及房劳疲力，耗竭精气，致腰疼痛。准此从不内外因补泻施治。

① 胀满：三因极一病证方论无此二字。

神巧万全方

腰脚方论

古方论腰痛有五种，而大抵俱本于肾。盖肾主腰脚，而三阴三阳十二经，奇经八脉，皆贯于肾，络于腰脊，或少阴气衰而自病，

千金方云：十月万物阳气皆衰，是以腰痛，或风湿搏于肾经，或因劳役而伤肾，或内有积水，肾气不得宣通，皆令腰痛，治法补肾而随其风水而处方为得。

直指方

腰痛方论

腰者肾之外候，一身所恃以转移阖辟者也。盖诸经皆贯于肾，而络于腰脊，肾气一虚，凡冲风、受湿、伤冷、蓄热、血沥、气滞、水渍、堕伤，与夫失志、作劳，种种腰疼，叠见而层出矣！冲风者，汗出乘风，风邪风毒之胚胎也；受湿者，践雨卧湿，重著肿滞之萌蘖也；腰间如水为伤冷；发渴便闭为蓄热；血沥则转侧如锥之所刺；气滞则郁

郁闷闷而不伸；积水沉重则小肠不得宣通；坠堕损伤则瘀血为之凝结；沮挫失志者，肾之蠹；疲精劳力者，肾之伐。举是数证，肾家之感受，如此腰安得而不为痛乎？内经曰：腰者肾之府，转摇不能，肾将惫矣！审如是，则痛在少阴，必究其受病之原而处之为得。虽然，宗筋聚于阴器，肝者，肾之同系也，五脏皆取气于谷，脾者，肾之仓廩也，郁怒伤肝，则诸筋纵弛，忧思伤脾，则胃气不行，二者又能为腰痛之寇，故并及之。

严氏济生方

腰、痛论

素问云：腰者，肾之府，转摇不能，肾将惫矣！审如是说，则知腰近于肾^①，多因嗜欲过度、劳伤肾经，肾脏既虚，喜怒忧思、风寒湿毒得以伤之，遂致腰痛。又有坠堕

闪肭，气凝血滞，亦致腰痛。大抵腰痛之脉，脉皆沉弦，沉弦而紧者，寒腰痛；沉弦而浮者，风腰痛；沉弦而濡细者，湿腰痛；坠堕闪肭，以致气凝血滞而痛者，脉多沉弦而实也。当推其所因，合其脉以治，无不效者矣！

严氏济生续方

腰痛评治

夫腰痛者，属乎肾也。多因劳役伤肾，肾脏气虚，风寒冷湿得以袭之，郁怒忧思，得以伤之，皆致腰痛，前书论治，悉已备载，但坠堕闪肭，血气凝滞而痛者，未有

药也，菴菴丸主之。今之人每患腰痛，不问虚实，多进牵牛之药，殊不知牵牛之为性，能伤肾气，服之未见作效，肾气先有所损矣！倘的是气滞腰痛，进一二服则可，如服之不

① 腰近于肾：济生方作“肾系于腰”。

效，用橘核入盐炒，浸酒，放温，送下小七香丸最佳，所谓看不上面，自有奇功，万一

肾虚腰痛，牵牛岂宜服也？谨之谨之。

治病百法

腰痛气刺

夫一切男子妇人，或因咳嗽一声，或因悲笑啼泣^①，抬昇重物，以致腰痛气刺，不

能转侧，及不能出气者，可用不卧散嚏之，汗出痛止，如不愈^②，可用通经散、导水丸泻十余行，泻讫，服乌金丸、和血丹，痛减则止。

十形三疗

腰 胯 痛

一男子六十余，病腰尻脊胯皆病^③，数载不愈，昼静夜躁，大痛往来，屡求自尽天^④，且夕则痛作，必令人以手槌击，至五更鸡鸣则渐减，向曙则痛止，左右主^⑤病者，皆作鬼神阴遣，白虎啮，朝祷暮祝，覩巫僧道禁师至，则其痛以减，又梦鬼神，战斗相击，山川神庙，无不祭者，淹延岁月，肉瘦皮枯，饮食减少，暴怒日增，惟候一死，有书生曰：既云鬼神虎啮，阴遣之祸，如此祷祈，何无一应，闻陈郡有张戴人，精于医，可以问其鬼神白虎与病乎？彼若术穷，可以委命，其家从之，戴人诊其两手脉皆沉滞坚劲，力如张絙，谓之曰：病虽瘦，难于食，然腰尻脊胯皆痛者，必大便坚燥，其左右曰：有五七日，或八九日，见燥粪一两块，如弹丸结硬不可言，曾令人剝取之，僵下一两块，浑身燥痒，皮肤皱揭^⑥，枯涩如麸片，戴人既得病之虚实，阴^⑦用火^⑧承气汤，以姜枣煎之，加牵牛头末二钱，不敢书^⑨是泻剂，盖病者，闻暖则恍^⑩，闻寒则惧，说补则从，说泻则逆，此蔽^⑪非一日也，而况一齐人而传之，众楚人咻之乎。及煎成，使稍热咽之，从少至多，累至三日，天且晚，脏腑下泄四五行，约半盆，以灯视之，皆燥粪燥碎^⑫块，及瘀血杂脏，秽不可近，须臾，痛减九分，昏睡，鼻

息调如常人，睡至明日，将夕始觉，饥而索粥，温凉与之，又困睡一二日，其痛尽去，次令饮食调养，日服导饮丸、甘露散，滑利便溺之药，四十余日乃复，呜呼！世传三十六虎书，三十六黄经，及小儿三十六吊，谁为之耶？始作俑者，其无后乎？古人以医为师，故医之道行，今之人以医辟奴，故医之道废，有志之士，耻而不学，病者亦不择精粗。一概待之，常见官医迎送长吏，马前唱诺，真可羞也！由是通今博古者少，而师传遂绝，灵枢经谓刺与污虽久，犹可拔而雪，结与闭虽久，犹可解而决，夫腰脊胯痛者，足太阳膀胱经也，胯痛足少阳胆经乏^⑬所过也。难经曰：诸痛为实。内经曰：诸痛痒疮疡，皆属心火。注曰：心寂则痛微，心躁则痛甚，人见巫覩僧道禁师至，则病稍去者，

① 笑啼泣：儒门事亲作“哭啼泣”。

② 愈：儒门事亲作“食”。

③ 病：儒门事亲作“痛”。

④ 天：儒门事亲此下有“年”字。

⑤ 主：儒门事亲作“及”。

⑥ 揭：儒门事亲作“揭”。

⑦ 阴：儒门事亲作“随”。

⑧ 火：儒门事亲作“大”。

⑨ 书：儒门事亲作“言”。

⑩ 恍：儒门事亲作“悦”。

⑪ 蔽：儒门事亲作“弊”。

⑫ 碎：儒门事亲作“瘳”。

⑬ 乏：儒门事亲作“之”。

心寂也。然去其后来者，终不去其本也。古之称痛随利减，不利则痛何由去，病者既痊，乃寿八十岁，故凡燥证，皆三阳病也。

因寒腰强不能屈伸

北人卫德新，因之析津，冬月饮寒则冷，病腰常直，不能屈伸，两足沉重，难于行步，途中以床舁递，程程问医，皆云肾虚，以苁蓉、巴戟、附子、鹿茸皆用之，大便反秘，潮热上周，将经岁矣！乃乞极^①于载^②人，戴人曰：此疾十日之效耳！卫曰：一月亦非迟。戴人曰：足太阳经血多，病则腰似折，

胭如结，腠如裂，太阳所至为屈伸不利，况腰者，肾之府也，身中之大开^③节，今既强直而不利，宜咸以软之，顿服则和柔矣！难经曰：强力入房，则肾伤而髓枯，枯则高骨乃坏而不用，与此用同，今君之证，太阳为寒所遏，血隧下滞腰间也，必有积血，非肾也。节次以药，可下数百行，约去血一二斗，次以九曲玲珑灶蒸之，汗出三五次而愈，初蒸时至五日，问曰：腹中鸣否？德新曰：未也。至六日觉鸣，七日而起，以能揖人，戴人曰：病有热者勿蒸，蒸则损人目也。

东垣试效方

腰痛论

六元正纪论曰：太阳所至为腰痛。又云：巨阳^①即太阳也。虚则腰背头项痛。足太阳膀胱之脉所过，还出别下项，循肩膊内，挟脊抵腰中，故为病者，项如拔，挟脊痛，腰似折，髀不可以曲。是经气虚，则邪客之，痛病生矣！夫邪者，是风、热、寒、湿、燥，皆能为病。大抵寒湿多而风热少，然有房室劳伤，肾虚腰痛者，是阳气虚弱，不能运动故也。经言：腰者肾之府，转摇不能，肾将败矣。宜肾气丸、鹿茸茴香丸类，以补阳之不足也。

如膏粱之人，久服阳药，醉以入房，损其真阴，肾气热，肾气热则腰脊痛而不能举，久则髓减骨枯，骨枯发为骨痿，宜六味地黄丸、温肾丸、封髓丹之类，以补阴之不足也。腰痛上寒取足太阳、阳明；腰痛上热取足厥阴；不可以俯仰取足少阳。盖足之三阳，从头走至足，足之三阴，从足走入腹，经所过处，皆能为痛，治之者，当审其何经所过分野，循其空穴而刺之，审其寒热而药之。假令足太阳令人腰痛，引项脊尻背如重状，刺其郛中太阳二经出血，余皆仿此，彼执一方，治诸腰痛者，固不通矣！

澹寮方

腰痛

素问云：腰者肾之府，转摇不能，肾将惫矣！盖腰属肾也，常人腰痛，多由嗜欲过度，劳伤肾经，精气先虚，四气七情，得以伤感。妇人腰痛，则亦由血虚脏冷而致之，人坠堕闪肭，气滞血滞，乃能致腰痛。大概腰痛，脉多沉弦，沉弦而紧者，寒；沉弦而

浮者，风；沉弦而细者，湿；沉弦而实者，闪肭气滞血滞也。治之之法，虚者补之，滞者通之，今方书亦有于补肾药中用通气药者，要之腰痛多是气滞，为其通气者，得之尤多矣！

① 极：儒门事亲作“拯”。

② 载：儒门事亲作“戴”。

③ 开：儒门事亲作“关”。

医方大成

腰 胁 痛

夫肾受病，则腰滞而痛，故经云：腰乃肾之府，转摇不能，肾将惫矣！要知腰痛之疾，所感不一，有因风、寒、暑、湿，伤于肾经，发为腰痛者；又有坠堕险地，闪动腰胁，气血凝滞而痛者。其为痛也，或引于项脊，傍及两胁，不可俯仰，或腰下如有横木，

如坐水中，多令人面目黧黑，腹胁胀满。大抵腰痛之脉，皆沉弦，又须明沉弦而紧者，为寒；沉弦而浮者，为风；沉弦而濡细者，为湿；沉弦而实者，为凝滞。各推其所因，感邪气者，驱散之，凝滞者，顺其气而调其血，如此治之，病无不愈。又有肾经虚惫，心血耗散，不能养其筋脉，以致腰痛，又当补其心肾，筋骨自壮矣！

永 类 铃 方^①

杂 病 腰 痛

痛肿引季胁，谓之肾腰痛；腰冷如带五千钱，谓之肾著腰痛。巢氏云：长伸两足，以两手捉足五指愈。

风热伤肾，脉沉弦而浮，属太阳、厥阴二经，腰中强急如弩弦，如针刺皮，流入脚膝，乌药顺气散；兼气虚，简易独活寄生汤；肝肾虚，风毒攻汗，简易思仙续断丸、三因牛膝酒。

寒伤肾，脉沉弦而紧，属太阳、少阴经，腰痛引背脊尻骨，不可俯仰。安肾丸、八味丸、青娥丸、三因杜仲酒、五积散、养肾散。百一选、简易有加减。

燥湿伤肾，脉沉弦濡细，属太阴、阳明经，腰痛烦热，腰下如横木，不可顾，或遗洩善悲。五积散、独活寄生汤、四斤丸、木瓜丸；小便少，五苓散、渗湿汤、本事薏苡丸、济

生术附汤。

内因七情，脉弦而微，虽伤五藏，而腰痛一证多属肾，心血不足，不能摄养筋脉，当补心肾，水火升降，筋脉自壮矣。安肾丸、八味丸、三因青娥木瓜丸、杜仲酒、百一选补髓丹、济生二至丸、三因立安丸、集成二香五子三茱丸。

房劳疲力，腰痛不可伸屈，脉弦而数。安肾丸、三因青娥丸、济生二至丸、百一选补髓丹、桃溪养肾散；败精队^②腰，局方四味理中丸加泽泻末同煎。

不内外因，坠堕闪损，气滞血凝，脉沉弦而实，为凝滞。五积散去麻黄加炒茴香、青木香、炒桃仁、炙橘叶同煎，七香丸，秦艽鳖甲散下青娥丸，简易升朝散、补骨脂散、气宝丸，又如神汤用玄胡索、当归、肉桂等分为末，酒调；又神曲如拳大，烧红以好酒淬，温服，仰卧即安，亦赤曲、茴香炒酒同意。

玉 机 微 义

腰 痛

内经叙诸经腰痛

经曰：足太阳脉，令人腰痛，引项脊尻

背如重状；少阳令人腰痛，如以针刺其皮中，

① 永类铃方：此下原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

② 队：按文义应作“坠”。

循循然不可以俯仰，不可以顾；阳明令人腰痛，不可以顾，顾如有见者，善悲；足少阴令人腰痛，痛引脊内廉；厥阴之脉，令人腰痛，腰中如张弓弩弦；太阴^①腰痛^②，下如有横木居其中，甚者遗溺。

按：本论备言诸经，及奇经同阴解脉等为痛，并刺法甚详，宜玩本文。

又曰：太阳所至为腰痛，巨阳虚则腰背头项痛，是动则项如拔，挟脊痛，腰似折，髀不可以曲。腰者肾之府，转摇不能，肾将败矣！

脉经曰：凡有所用力举重，若入房过度，汗出如浴水，则伤肾，肾胀者，腹满引背，央央然腰脾^③痛。肾著之为病，从腰以下冷，腰重如带五千钱。

按：此云用力已下为内伤，肾著是外因也。

脉法

脉经曰：尺脉沉，腰背痛。腰痛时时失精，饮食减少，其脉沉滑而迟，此为可治。

刘三点曰：腰痛之脉，皆沉而弦，沉弦而紧者，为寒；沉弦而浮者，为风；沉弦而濡细者，为湿；沉弦而实者，为闪肭。

论腰痛宜刺

经云：腰痛上寒不可顾，取足太阳阳明。腰痛上热，取足厥阴，不可以俯仰，取足少阳。东垣云：盖足之三阳，从头走足，足之三阴，从足入腹，经所过处，皆能为痛，治之者，当审其何经所过分野，循其空穴而刺之，审其寒热而药之。假令足太阳令人腰痛，引项脊尻背如重状，刺其郛中太阳二经出血，余皆仿此。

按：本篇论刺法甚详，宜玩本文，然太阳腰痛，刺委中出血效速，王注经中更言灸疑误，灸者，宜肾俞腰俞穴。

论腰痛宜下

子和云：腰者肾之府，为大关节，血气不行，则沉痛不能转侧，世人多服补肾药，鲜有效者，惟用牵牛、甘遂等药，大泻其湿，其痛自可。

按：此论治只是谓气郁气挫，经壅血瘀，及湿热甚者，宜行此法。至于气血不足，肾虚之类，皆未宜轻举，宜以脉体别之。丹溪有曰：腰痛脉大者，肾虚，脉涩者，瘀血，有湿热或痰者，不可不辨。

论腰痛分三因

陈无择云：六经腰痛皆外因，大抵太阳少阴多中寒；少阳厥阴多中风热；太阴阳明多燥湿，以类推之。失志伤肾，郁怒伤肝，忧思伤脾，皆致腰痛者，以肝肾同系，脾胃表里，脾滞胃闭，最致腰痛，其证虚羸不足，面目黧黑，远行久立，力不能尽，失志所为也；腹急胁胀，目视眈眈，所祈不得，意淫于外，宗筋弛纵，及为白淫，郁怒所为也。肌肉濡渍，痹而不仁，饮食不化，肠胃胀满，闭坠腰肋，忧思所为也，此属内因。肾著腰痛，腰冷如水，身重不渴，小便自利，饮食如故，腰以下冷重，如带五千钱，因作劳汗出，衣里冷湿，久久得之，臀腰伛偻，肿重，引季胁痛。因于坠堕，恶血流滞，及房劳疲力，耗竭精气，致腰疼痛，此属不内外因。补泻施治。

按：此所论病机甚详，惜乎方治所略，今聊具其例三^④于左，学者自宜推格。

千金方

腰痛

杜仲酒：治肾脉逆，小于寸口，膀胱虚寒、腰痛，胸中动，通四时用之方。

杜仲 乾姜 各四两。一云乾地黄 萆薢 羌活

- ① 阴：玉机微义此下有“散脉”二字。
- ② 痛：玉机微义此下有“腰”字。
- ③ 脾：玉机微义作“脾”。
- ④ 三：玉机微义作“一二”。

天雄 蜀椒 桂心 芎藭 防风 秦艽 乌头 细辛 各三两 五加皮 石斛 各五两 栝蒌根 地骨皮 续断 桔梗 甘草 各两^①

右十九味，㕮咀，以酒四斗，渍四宿，初服五合，加至七八合，日再，通治五种腰痛。圣惠方治五种腰痛，宜服杜仲酒方：杜仲一两半，去粗皮，炙微黄 羌活一两 乾姜三分，炮裂^② 天雄一两，炮裂，去皮脐 萆薢一两半 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 桂心一两 芎藭一两 五加皮一两半 续断一两半 甘草半两，炙微赤 防风二两，去芦头 栝蒌根三分 秦艽一两，去苗 地骨皮一两 石斛一两半^③，去根 川乌头一两半，炮裂，去皮脐 桔梗一两，去芦头 细辛一两 右件药，细锉，以生绢袋盛，用好酒二斗浸，密对^④，经五宿后开，每于食前，暖一中盏，服之。

又方：

桑寄生 牡丹皮 鹿茸 桂心

右四味，各等分，治下筛，酒服方寸匕，日三。

又方：单服鹿茸与角，亦愈。

治肾虚腰痛方：

萆薢 桂心 白术 各三分 牡丹皮二分

右四味，治下筛，酒服方寸匕，日三，亦可作汤服之，甚良。神巧万全方同。

又方：

附子二分 桂心 牡丹皮 各一两

右三味，治下筛，酒服一刀圭，日再，甚验。

肾著汤：肾著之为病，其人身体重，腰^⑤冷如水洗状，不渴，小便自利，饮食如故，是其证也。从作劳汗出，衣里冷湿，久久得之，腰以下冷痛，腹重如带五千钱者方。

古今录验名甘草汤。

甘草二两 乾姜三两 茯苓 白术 各四两

右四味，㕮咀，以水五升，煮取三升，分三服，腰中即温。三因方治肾虚伤湿，停著为病，身重，腰冷如水洗状，不渴，小便自利，饮食如故，腰以下冷痛，重如带五千钱。乾姜炮 茯苓 各四两。一法茯苓、白术四两，乾

姜、甘草二两 甘草炙 白术 各二两 右为铤散，每服四大钱，水一盏半，煎七分，空腹冷服。潘家方。又治体虚自汗甚效。是斋医方：若腰间常冷，仍重若腰五千钱，如坐水中，形状如水，不渴，此由肾虚，内有积水，复为风冷所乘，久而不已，令人水病，谓之肾著，宜服肾著汤：茯苓 白术 各四两 乾姜 甘草 各二两 右为粗末，每服五钱，玉机微义四钱。水二盏，煎至一盏，去滓服。

肾著散方：

杜仲 桂心 各三两 甘草 泽泻 牛膝 乾姜 各二两 白术 茯苓 各四两

右八味，治下筛，为粗散，一服三方寸匕，酒一升，煮五六沸，去滓，顿服，日再。

治腰疼不得立方：

甘遂 桂心 一作附子 杜仲 人参 各二两

右四味，治下筛，以方寸匕内羊肾中炙令熟，服之。

治腰痛方：

萆薢 杜仲 枸杞根 各一斤

右三味，㕮咀，好酒三斗渍之，内罍中，密封头，于铜器中煮一日，服之无节度，取醉。

杜仲丸：补之之方。

杜仲^⑥一两 石斛二分 乾姜 乾地黄 各三分

右四味为末，蜜丸如梧子大，酒服二十丸，日再。

丹参丸：治腰痛并冷痹方。

丹参 杜仲 神巧万全方去皮，炙令黄色 牛膝 续断 各三两 桂心 乾姜 各二两

右六味，为末，蜜丸如梧子，每服二十丸，日再夜一，禁如药法。万全方右六味，炼蜜和丸如梧桐子大，每服二十丸，日再服，温酒下。

① 一各两：备急千金要方作“各一两”。

② 裂：太平圣惠方此下有“铤”字。

③ 半：太平圣惠方无此字。

④ 对：太平圣惠方作“封”。

⑤ 腰：备急千金要方此下有“中”字。

⑥ 一：备急千金要方作“二”。

独活寄生汤^①：腰背痛者，皆是肾气虚弱，卧冷湿当风得之，不时速治，喜流入脚膝，或为偏枯冷痹，缓弱疼重，若有腰痛挛脚重痹，急宜服之。方见诸风门。

治腰脊苦痛不遂方：

大豆三斗，熬一斗，煮一斗，蒸一斗，酒六斗，瓮一口蒸令极热，豆亦热，内瓮中，封闭口，秋冬二七日，于瓮口^②作孔出，取服五合，日夜二三服。

又方：地黄花为末，酒服方寸匕，日三。

又方：鹿角去上皮，取白者，熬令黄，为末，酒服方寸匕，日三，特禁生鱼，余不

禁，新者良，陈者不佳^③服，角心中黄处，亦不中服，大神良。

又方：羊肾为末，酒服二方寸匕，日三。

又方：三月三日收桃花，取一斗一升，井花水三斗，曲六升，米六斗炊之，一时酿熟，去糟，每服一升，日三服，若作食饮，用河水，禁如药法，神良。

治丈夫腰脚冷不随，不能行方：

上醇酒三斗、水三斗，合著瓮中，温渍脚至膝，三日止，冷则瓮下常著灰火，勿使冷，手足烦者，小便三升，盆中温渍手足。

神巧万全方同。

千金月令

治腰脚不履地方：

右取上好皂荚子一千二百枚，净洗，令乾，和少酥，熬令香，捣筛，用蜜为丸，如桐子大，每日空服，以蒺藜、酸枣仁汤下三十丸。

主腰痛方：

右取鹿茸长六寸，烧作灰，酒下之。

又杜仲一斤，切，以酒二升，渍十日，服之。

又取大豆熬，以酒沃之，加生姜一片，停长久服之差。

圣惠方

治五种腰痛诸方

夫肾主于腰脚，若肾虚损，而为风冷乘之，故腰痛也。又邪客于足太阳之络，令人腰痛，痛引小腹，不可以伸息，诊其尺脉沉者，主腰背痛，寸口脉弱，腰背痛，尺寸俱浮直下，此为督脉腰痛。凡腰痛有五：一曰少阴，少阴肾也，十月万物阳气皆衰，是以腰痛；二曰风痹，风寒著腰，是以痛；三曰肾虚，役用伤肾，是以痛；四曰肾腰腰痛，或堕伤腰，是以痛；五曰寝卧湿地，是以痛也，故曰五种腰痛也。

治五种腰痛，肾脏虚冷，行立艰难，附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 杜仲三分，去粗皮，炙微

黄，锉 五味子三分 磁石三两，捣碎，水淘去赤汁

牡丹三分 草薢一两，锉 桂心三分 续断三分

牛膝三分，去苗 熟乾地黄一分^④ 羌活三分 当

归三分，锉，微炒 木香三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服用羊肾一对，切去脂膜，先以水一大盏半，煮肾令熟，去肾，入药末五钱，生姜半分，枣三枚，椒三七粒，煎至五分，去滓，空心温服，晚食前再服之。

① 独活寄生汤：方见本书卷十五诸风门三。

② 口：备急千金要方作“下”。

③ 佳：备急千金要方作“任”。

④ 分：太平圣惠方作“两”。

治五种腰痛，及脚弱不能行李^①，宜服桑寄生散方：

桑寄生一两 附子一两半，炮裂，去皮脐 独活^②一两 当归三分，锉，微炒 狗脊三分 桂心一两 羌活半两 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 赤芍药三分 芎藭三分 甘草半两，炙微赤，锉 石斛三分，去根，锉 牛膝三分，去苗 海桐皮一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治五种腰痛，肾经虚损，致风冷乘之，故多痛也，宜服杜仲丸方：

杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 乾姜半两，炮裂，锉 草薢一两，锉 羌活三分 天雄三分，炮裂，去皮脐 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 桂心三分 芎藭半两 防风半两，去芦头 秦艽半两，去苗 川乌头三分，炮裂，去皮脐 细辛三分 五加皮三分 石斛三分，去根，锉 续断二两 当归三分，锉，微炒 五味子三合 槟榔三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治五种腰痛，肾脏虚冷，颜容萎黄，形体消瘦，腰痛不可忍，虚惫无力，宜服鹿角丸方：

鹿角屑一斤，熬令微黄 兔丝子一斤，酒浸一宿，别捣为末 远志一两，去心 肉苁蓉^③二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 天雄二两，炮裂，去皮脐 熟乾地黄六两 五味子五两 杜仲二两，去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每日空腹，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治五种腰痛，肾脏衰冷，行立无力，钟乳丸方：

钟乳粉二两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 石斛一两，去根，锉 兔丝子一两，酒浸一宿，别捣为末 附子一两，炮裂，去皮脐 肉桂一两半，去皱皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服，服讫，行二三百步。

治五种腰痛，并冷痹，桂心丸方：

桂心二两 乾姜二两，炮裂，锉 丹参三两 杜仲三两，去粗皮，炙微黄，锉 牛膝三两，去苗 续断三两 右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治五种腰痛，轻身，利脚膝，狗脊丸方：

狗脊二两 草薢二两，锉 兔丝子^④二两，酒浸三日，曝乾，别捣

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，及晚食前，服三十丸，以新草薢渍酒二七日，取此酒下药，服经年之后，行及奔马，久立不倦。

又方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄 附子二两，炮裂，去皮脐 盐花三分

右件药，捣罗为末，煮枣肉和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治五种腰痛连脚膝，筋脉拘急痠疼，宜服草薢浸酒方：

草薢三两 附子二两，炮裂，去皮脐 杜仲二两，去粗皮，炙微黄 狗脊二两 羌活^⑤一两 桂心二两 牛膝三两，去苗 桑寄生二两

右件药，细锉，用生绢袋盛，以酒二斗浸，密封七日后开，每于食前，暖一中盏服。

治五种腰痛，风冷气攻肾脏，致腰痛，转动不得，宜服钟乳散方：

钟乳粉一两 防风半两，去芦头 丹参半两 细辛半两 桂心半两 乾姜一分，炮裂，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治五种腰痛，转动艰难，宜服此方：

桑寄生一两 牡丹一两 桂心一两 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 续断一两 芎藭一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温

① 李：太平圣惠方作“立”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 二：太平圣惠方作“五”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

酒调下二钱。

治五种腰痛，下焦风冷，腰脚无力，宜服此方：

牛膝 一两，去苗 山茱萸 一两 桂心 三分

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治五种腰痛，不可转动方：

威灵仙 二两 当归 一两，锉，微炒 桂心 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

杜仲 半斤，去粗皮，炙微黄，锉 五味子 四两 天雄 二两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服半两，以水二大盏，隔宿浸药至五更，入生姜半分，煎至一大盏，去滓，入羊肾二枚，切去脂膜，内汤中煎令熟，空腹和肾吃之。

治五种腰痛，肾脏久冷，宜用摩腰丸方：

丁香末 半两 麝香 半两，细研 芸薹子末 一两 硫黄 半两，细研 龙脑 二钱，细研 胆肭脐末 二两

右件药，熬野驼脂和丸，如鸡头实大，每用两丸热炙手，于腰间摩令热彻为度，偏壮益肾气，若摩两脚，渐觉轻健。

治五种腰痛，肾气衰冷，阳急腰痛，宜用摩腰散方：

野狐头及尾骨 各一两，炙令焦黄 硫黄 半两，细研 硃砂 半两，细研 黄狗阴茎 一具，炙微黄 针砂 一两

右件药，捣罗为末，取苘荳子半升，酒二升，浸一宿后，漉去苘荳子，取酒和前药末令匀，入于瓷瓶中，以油单密封，又坐于一大瓶中，以蚕沙埋却，坐于饭上蒸之，以饭熟为度，取出曝乾，捣细罗为散，以黄狗胆及脂，入少许麝香同^①摩腰，须臾即效。

治五种腰痛，夜多小便，膀胱宿冷，宜服鹿角霜方：

右取鹿角嫩实处五斤，先用水煮三五十沸，然刷洗令净，即以大麻仁研取浓汁，煮角约一复时便软，后又须刷洗锅器令净，更用真牛乳五升炼，专看如玉色即住，细研如

面，每日空腹时，以温酒调下二钱，晚食前再服。

治五种腰痛不止方：

吴茱萸 一两 芸薹子 一两

右件药，捣细罗为散，每用三钱，生姜一两，同研令匀，摊在蒲^②薄纸上，贴于痛处。

治风湿腰痛诸方

夫风湿腰痛者，由劳伤肾气，经络既虚，或因卧湿当风，而湿气乘虚，搏于肾经，与血气相击而为腰痛，故云风湿腰痛也。

治肾脏风湿腰痛，连腿膝，顽痹不能运动 宜服独活散方：

独活 一两 黄耆 半两，锉 防风 三分，去芦头 白鲜皮 半两 茯神 一两 芎藭 半两 羚羊角屑 半两 桂心 三分 酸枣仁 一两，微炒 当归 半两，锉，微炒 附子 一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前稍热服。

治肾脏气衰虚腰痛，或当风湿冷所中，腿膝冷痹缓弱，天雄丸方：

天雄 一两，炮裂，去皮脐 独活 三分 杜仲 一两半，去粗皮，炙微黄，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 牛膝 一两半，去苗 乾漆 三分，捣碎，炒令烟出 桂心 一两 没药 三分 巴戟 一两 鹿茸 一两，去毛，涂酥炙微黄 蝉壳 一两，酒浸，晒乾 虎胫骨 三分，酒浸，炙微黄 萆薢 一两，锉 乳香 三分 蜚螬 三分，微炒 天麻 一两 白花蛇 二^③两，酒浸，去皮骨，炙微黄 狗脊 三分 川乌头 三分，炮裂，去皮脐 当归 三分，锉，微炒 芎藭 三分 地龙 一两，微炒 朱砂 三分，细研，水飞过 败龟 一两，涂醋，炙令黄 麝香 半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治一切风湿腰痛，神验虎骨丸方：

① 同。太平圣惠方作“圆”。

② 蒲：太平圣惠方作“极”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

虎胫骨二两，涂酥，炙微黄 桑寄生一两 黄耆三分，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 牛膝一两，去苗 白茯苓一两 熟乾地黄一两 石南一两 桂心一两 防风三分，去芦头 羌活三分 酸枣仁三分，微妙 当归三分，锉，微妙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二①十丸。神巧万全方：虎胫骨二两，酥涂炙 天雄炮 牛膝去苗 白术 熟乾地黄 石南 桂心各一两 黄耆 枳壳去白，麸炒微黄 防风 羌活 酸枣仁微妙 当归微妙 蔓荆子以上各三分 右为末，炼蜜为丸如梧桐子大，每服三十丸，食前以温酒吞下。

治风湿积冷腰痛，行立无力，小便滑数，椒红丸方：

川椒微妙去汗，取红五两 磁石三两，烧醋淬七遍，捣碎细研，水飞过 白蒺藜二②两，微妙，去刺 附子三两，炮裂，去皮脐 巴戟二两 硫黄二两③，细研 厚朴三两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 茯苓子二两，微妙 盐花二两

右件药，捣罗为末，以羊肾三对，尽去筋膜，细研，用好酒二升相和，于银锅内熬成膏，和前药末，捣三五百杵，丸如梧桐子④，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治下元风湿，久患腰痛，宜服四神丹方：

硫⑤砂二两 阳起石二两 白矾五两 大阴玄精六两

右件药，捣罗为末，入瓷瓶子内，以纸筋盐泥固济，候乾，先以小火逼令热彻，后以火一秤烧之，待火耗，即取罐子，候冷取药，于地上铺好黄土，用纸衬盆，合一宿，出火毒了，研如粉，以水浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每日空心，以盐汤下十五丸，酒下亦得，妇人醋汤下。

治风湿腰痛牵引，流入腿胫，元气衰虚，宜服黑豆浸酒方：

黑豆五合，炒令熟 熟乾地黄三两 杜仲二两，去粗皮，炙微黄 枸杞子一两 羌活一两 牛膝三两，

去苗 仙灵脾三分⑥ 当归一两 石斛二两，去根 侧子二两，炮裂，去皮脐 茵芋二两 白茯苓二两 防风三分，去芦头 川椒一两半，去目及闭口者，微妙去汗 桂心一两 芎藭三分 白术三分 五加皮一两 酸枣仁一两，微妙

右件药，并细锉，用生绢袋盛，以酒二斗浸，密封，经七日后开，每于食前，暖一中盏服之。

治肾脏风湿气腰痛，痛连胫中，及骨髓疼痛，宜服五加皮浸酒方：

五加皮二两半 枳壳二两半，麸炒微黄，去瓤 独活一两半 乌喙一两半，炮裂，去皮脐 乾姜一两半，炮裂 石南一两半 丹参二两 防风二两，去芦头 白术二两 地骨皮二两 芎藭二两 猪椒根二两 熟乾地黄三两 牛膝三两，去苗⑦ 虎胫骨五两，涂酥，炙令微黄 枸杞子二两 秦艽二两，去苗⑧

右件药，并细锉，用生绢袋盛，以清酒二斗渍之，密封七日开，每于食前，暖一中盏服之。

治风湿气，著于腰间疼痛，坐卧不安，宜服牛蒡浸酒方：

牛蒡子三两，微妙 茵芋三两⑨ 白茯苓一两半 杜若一两 石斛二两，去根 枸杞子二两 牛膝二两，去苗 侧子二两，炮裂，去皮脐 乾姜一两半，炮裂 大豆二合，炒熟 川椒一两半，去目及闭口者，微妙去汗 大麻子一合

右件药，细锉，以生绢袋盛，内瓷瓶中，以好酒二斗浸，密封七日后开，每于食前，暖一小盏服之。

治风湿腰痛，行立不得，宜服巴戟浸酒方：

巴戟二两 羌活二两 当归三两 牛膝二⑩两，

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 两：太平圣惠方此下有“微妙”二字。

④ 子：太平圣惠方此下有“大”字。

⑤ 硫：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 三分：太平圣惠方作“二两去粗皮炙微黄”。

⑦ 去苗：太平圣惠方无此二字。

⑧ 去苗：太平圣惠方无此二字。

⑨ 两：太平圣惠方作“分”。

⑩ 二：太平圣惠方作“一③”。

去苗 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗 石斛 二两，
去根 生姜 三两

右件药，细锉，生绢袋盛，以酒一斗五升浸，密封七日开，每于食前，暖一小盏服之。

治风湿腰痛，通利关节，坚筋骨，令强健，悦泽，石斛浸酒方：

石斛 半斤，捶碎 牛膝 一斤，去苗 杜仲 半斤，
去粗皮，炙微黄 丹参 半斤 生乾地黄 半斤

右件药，细锉，用生绢袋盛，以好酒三斗，瓷瓶中盛，密封，渍七日，每于食前，温一小盏服之。

治风湿腰痛，转动不得，必效方：

蒺藜叶，火燎过，厚铺床上，承热卧于上，冷复易之，冬月取根春碎，醋熬令热，以帛裹熨痛处，亦效。神巧万全方、琐碎录同。

治久腰痛诸方

夫久腰痛者，皆由伤于肾气所为也。肾气虚则受于风邪，风邪停积于肾经，与血气相击，久而不散，故为久腰痛。

治风虚湿痹，腰间久痛，不任行李^①，牛膝散方：

牛膝 一两，去苗 五加皮 半两 丹参 半两 木香 三分 桂心 三分 羌活 半两 当归 半两，锉，微炒 防风 半两，去芦头 补骨脂 三分，微炒 附子 一两，炮裂，去皮脐 安息香 三分，入胡桃仁同捣熟 白芍药 半两 石斛 三分，去根，锉 枳实 半两，麸炒微黄 鹿茸 四两，去毛，涂酥炙微黄 虎胥骨 一两，涂酥炙微黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

治久患腰疼^②，痛不差，宜服威灵仙散方：

威灵仙 一两 牵牛子 一两，微炒 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 羌活 半两 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱，得微利即效。

又方：

熟乾地黄 三分 白术 半两 乾漆 半两，捣碎，炒

令烟出 桂心 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 牛膝 半两，去苗

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治久患腰痛，气攻心腹满闷方：

当归 一两，锉，微炒 汉椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗 槟榔 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下二钱。

治肾脏风虚冷滞，腰间久痛，连腿膝痹麻，或时疼痛，乏力羸瘦，宜服沉香丸方：

沉香 三分 补骨脂 一两，微炒 石斛 三分，去根，锉 桂心 三分 木香 半两 牛膝 三分，去苗 草薢 三分，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 羌活 三分 芎藭 半两 杜仲 三分，去粗皮，炙微黄，锉 白术 半两 熟乾地黄 三分 防风 半两，去芦头 漏芦 三分 白茯苓 三分 槟榔 三分 当归 半两，锉，微炒 海桐皮 三分，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治肾脏虚急，风冷所侵，致腰间久痛，行立不得，钟乳丸方：

钟乳粉^③ 一两 薯蓣 一两 续断 一两 桂心 一两 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 附子 一两，炮裂，去皮脐 牛膝 一两，去苗 草薢 一两，锉 槟榔 一两半 石斛 一两，去根，锉 覆盆子 一两 五味子 一两 兔丝子 二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 山茱萸 一两 蛇床子 一两 狗脊 二两 杜仲 二两，去粗皮，炙微黄，锉 巴戟 一两 熟乾地黄 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于空腹，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治肾气衰虚，或中风湿，而伤于肾经，致腰痛经久不差，宜服鹿茸丸方：

鹿茸 一两，去毛，涂酥炙黄 天雄 一两，炮裂，去皮脐 附子 一两半，炮裂，去皮脐 杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，锉

① 李：太平圣惠方作“立”。

② 疼：太平圣惠方无此字。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

安息香二两，用酒一大盏，熬成煎 神巧万全方煎成膏

右件药，捣罗为末，用安息香煎和为丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治腰久痛，不可转侧，宜服附子丸方：

附子一两，炮裂，去皮脐 川乌头一两，炮裂，去皮脐 天雄一两，炮裂，去皮脐 桂心一两半 乾姜一两半，炮裂，锉 防风一两半，去头芦^① 槟榔二两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治久腰痛，及脚膝疼方：

牛膝三两，去苗 何首乌三两

右件药，细锉，以酒三升，浸三日后，焙乾，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治久冷腰痛，摩腰方：

巴戟一两 附子一两，生，去皮脐 阳起石一两，细研 硫黄一两，细研 雄雀粪一两 川椒一两，去目 乾姜一两，锉 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 木香一两^② 韭子一两，微炒

右件药，捣罗为末，以真野驼脂熬成油，滤去皮膜，待冷，入诸药末和丸，如弹子大，洗浴了，取一丸分作四丸，于腰眼上，热炙手摩之。

治卒腰痛诸方

夫卒腰痛者，为劳伤之人，肾气虚损故也。肾主腰脚，其经贯于肾，络于脊，若风邪乘虚，卒入肾经，故卒然而腰痛也。

治卒腰痛，行立不得，桂心散方：

桂心一两 牛膝一两，去苗 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 五加皮三分 独活三分 防风三分，去芦头 赤芍药三分 五味子半两 附子三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治卒腰痛不可忍，杜仲散方：

杜仲二两，去粗皮，炙微黄，锉 丹参二两 芍药一两半 桂心一两 细辛三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，次入酒二分，更煎三两沸，每于食前温服。

又方：

狗脊一两 漏芦一两 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

附子一枚，炮裂，去皮脐 木香半两 槟榔半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治卒腰痛，连脚膝疼方：

胡麻三合，新者 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，熬胡麻令香，同捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治卒腰痛，补肾方：

杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉

右以水二大盏，煎至一盏，去滓，用羊肾一对，细切去脂膜，入药汁中煮，次入薤白七茎，盐花、醋、生姜、椒，调和作羹，空腹食之。

治卒腰痛至甚，起坐不得，宜用熨药方：

附子一两，生用 吴茱萸一两 蛇床子一两

右件药，捣罗为末，每用半两，以生姜自然汁调如膏，摊故帛上，于痛处贴熨，用衣服系定，觉通热即差，未退再贴。 神巧万全方同。

治卒腰痛，熨法方：

芫花半斤 羊躑躅花半斤

右件药，以醋拌令湿，炒令热，用帛裹，分作两包，更番熨痛处，冷即复炒熨之。

治卒腰痛神效方： 瓊碎录腰痛转筋不得。

芸薹子一两

右件药，捣罗为末，醋调，涂于蜡纸上，贴痛处，觉热极即去之，痛止。

① 头芦：太平圣惠方作“芦头”。

② 两：太平圣惠方此下有“铤”字。

治腰痛强直不能俯仰诸方

夫肾主腰脚，而三阴三阳十二经，奇经八脉，皆贯于肾，络于腰脊，或劳损于肾，则动伤经络，又为风冷所侵，血气转相击搏，故腰痛也。阳病者不能俯，阴病者不能仰，阴阳俱受邪气者，故令腰痛而不能俯仰也。

治腰痛强直，不能俯仰，皆犹^①肾气虚弱，卧冷湿地，或当风所得，宜服独活散方：

独活 一两半 续断 一两 杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，铤 桂心 一两 防风 一两，去芦头 芎藭 一两半 牛膝 一两，去苗 细辛 一两 秦艽 一两，去苗 赤茯苓 一两 海桐皮 一两，铤 当归 一两，铤，微炒 赤芍药 一两 熟乾地黄 二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腰痛强直，不能俯仰，及筋脉拘急，宜服附子散方：

附子 一两半^②，炮裂，去皮脐 牛膝 三分，去苗 杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，铤 羌活 一两 桂心 半两 当归 一两半，铤，微炒 防风 一两^③，去芦头 延胡索 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腰痛强直，不能俯仰，宜服疏风利筋脉，五加皮散方：

五加皮 一两 赤芍药 一两 川大黄 二两，铤碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服，微利即效。

治腰痛强直，连胁妨闷，不能俯仰，宜服郁李仁散方：

郁李仁 一两，汤浸去皮，微炒 槟榔 一两 诃黎勒 半两，煨，用皮 木香 半两 川朴消 一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服，以利为效。

治腰痛急强如板硬，俯仰不得，草薢散方：

草薢 一两，铤 狗脊 一两 桂心 一分 槟榔 半两 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 桑根白皮 三分，铤 川大黄 一两，铤碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治肾间冷气，留滞腰间，攻刺疼痛，不能俯仰，牛膝丸方：

牛膝 三分，去苗 附子 一两，炮裂，去皮脐 桂心 三分 木香 半两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 乾姜 半两，炮裂，铤 牵牛子 二两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸，生姜橘皮汤下亦得。

治风虚气滞腰痛，强直不能俯仰，宜服杜仲丸方：

杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，铤 草薢 一两，铤 细辛 一两 丹参 一两半^④ 鹿角胶 一两，捣碎，炒令黄 当归 一两，铤，微炒 羌活 一两 桂心^⑤ 一两 槟榔 一两 郁李仁 二两，汤浸，去皮，微炒 酸枣仁 一两半，微炒 大麻仁 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治风虚冷气攻腰痛，强直不能俯仰，宜服石斛丸方：

石斛 三两，去根，铤 天雄 一两，炮裂，去皮脐 侧子 一两^⑥，炮裂，去皮脐^⑦ 牛膝 三两，去苗 赤茯苓 一两半 狗脊 一两 桂心 一两 乾姜 半两，炮裂，铤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治腰痛牵引，流入腿胫，元气衰虚，风冷所侵，腰脊拘急，俯仰不得，宜服天雄酒方：

① 犹：太平圣惠方作“由”。

② 半：太平圣惠方无此字。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 半：太平圣惠方无此字。

⑤ 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 一：太平圣惠方作“三”。

⑦ 炮裂去皮脐：太平圣惠方作“去苗”。

天雄一两，炮裂，去皮脐 杜仲一两，去粗皮，炙微黄
牛膝三分，去苗 仙灵脾三分

乌蛇二^①两，酒浸去皮骨，炙微黄 石斛三分，去根
侧子三分，炮裂，去皮脐 防风三分，去芦头 桂心一两
芎藭三分 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 白术
三分 五加皮三分 酸枣仁一两，微炒

右件药，细锉，以生绢袋盛，用酒二斗
浸，密封，经七日后开，每于食前，温一小
盏服之。

治肾脏风湿腰痛，不得俯仰，皮肤不仁，
骨髓疼痛，茵芋浸酒方：

茵芋一两半 萆薢一两半 狗脊一两半 桂心
一两半 附子一两半，炮裂，去皮脐 牛膝三两，去苗 石
斛三两，去根 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 生
姜三两

右件药，细锉，生绢袋盛，以酒一斗五
升浸，密封七日开，每于食前，温一小盏服
之。

治腰疼痛，俯仰不得，宜用摩腰丸方：

膩粉一分 麝香一分，细研 朱砂一分，细研 硫
黄一分^②，细研 白矾灰一两 母丁香一两 乾姜
一两 木香一两 附子一两 吴茱萸一两，汤浸七遍，
焙乾，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 雀粪一两，

以绢袋子盛，于水中摆取白尽，取此水澄之，曝乾 杏仁一两，
去皮尖，研之，依前绢袋子盛于水中，摆清，取霜曝乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸如半枣大，
用时，取生姜自然汁小半盏，于铫子中煎一
两沸，倾于盏内，浸药一丸，良久药破，以
指研之令细，旋旋以指点摩腰上，候热彻，
摩尽为度，便以绵裹肚系之。

治冷气攻刺，腰间疼痛，俯仰不得，吴
茱萸丸方：

吴茱萸一升^③

右件药，用生绢袋盛，以醋三升，浸一
复时，取出，掘一地坑，可深尺余，以一秤
炭火烧令地通赤，去火，以火筋系茱萸袋子，
悬于坑内，上以瓦盆子盖，四畔以土拥之，
经宿后取出，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，
丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温酒
下三十丸。

又方：

虎胫骨二条，涂酥炙微黄

右件药，捣碎，以绢袋子盛，以酒二斗，
置于瓷瓶^④，中安绢袋子在内，然后以糠火
微煎一炊久即止，任性饮之，当有微利，便
差。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 分：太平圣惠方作“两”。

③ 升：太平圣惠方作“两(斤)”。

④ 瓶：太平圣惠方此下有“瓶”字。

腰 脚 门二 附肋

圣 惠 方二

治肾著腰痛诸方

夫肾主腰脚，令①肾经虚，则受于风冷，内有积水，风水相浸，渍于肾气，肾气内著，不能宣通，故令腰痛。其状身冷腰重，如坐于水中，不渴②，小便自利，食饮如故，冬不变水，肾湿故也。

治肾著之为病，身体冷，从腰以下痛重，空③服甘草散方：

甘草一两，炙微赤，锉 乾姜一两，炮裂，锉 白术三两 白茯苓三两 当归二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治肾著腰痛，连腿膝不利，宜服桂心散方：

桂心一两半 白术二两 赤茯苓二两 甘草一两，炙微赤，锉 泽泻一两 牛膝一两，去苗 乾姜一两，炮裂，锉 杜仲□半两④去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治肾著腰痛及膀胱有积滞冷气，脓水不下，令腰膝不利，宜服牛膝散方：

牛膝三分，去苗 牡丹半两 桂心半两 泽泻半分 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，次入酒二合，更煎三两沸，去滓，每于食前温服。

治肾著腰痛及膀胱气壅，不得宣通，致腿膝沉重，宜服此方：

甘遂三分，煨令微黄 木香三分 青橘皮半两，汤浸去白膜，焙 桂心一分

右件药，捣细罗为散，每服用獾猪肾一只，切作二片，去脂膜，内散一钱入肾中，用三五重湿纸裹，于灰火中煨令熟，五更初食之，后吃暖酒一中盏，相次吃稀粥无妨，得通利三两行为效，如未快利，隔日再服。

通利后，宜服磁石散方：

磁石一两，捣碎，水淘去赤汁 沉香半两 山茱萸半两 黄耆半两，锉 桂心半两 五味子半两 熟乾地黄半两 肉苁蓉半两，汤浸一宿，刮去皱皮，炙乾 附子半两，炮裂，去皮脐 萆薢半两，锉 白茯苓半两 牛膝半两，去苗 人参半两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治肾著腰痛，及风冷相攻，宜服此方：

桂心一两半 白术二两 甘草一两，炙微赤，锉 泽泻一两 牛膝一两，去苗 乾姜一两，炮裂，锉 杜仲一两半，去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

萆薢三分，锉 牡丹半两 泽泻三分 桂心三分 附子三分，炮，去皮脐 木香半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治肾腰诸方

夫肾腰者，谓卒然伤损于腰而致痛也。

① 令：太平圣惠方作“今”。

② 渴：太平圣惠方作“温”。

③ 空：太平圣惠方作“宜”。

④ □半两：太平圣惠方作“一两半”。

此由虚损血搏于腰脊而为^①，若久不已，则令人气息乏少，面无颜色，此损肾故也。

治肾腰疼痛不止，是膀胱风壅气盛，血脉滞留于腰间，故攻击而痛，宜服槟榔散方：

槟榔 三分 泽泻 半两 牡丹 半两 桂心 半两 羌活 半两 赤芍药 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 防风 半两，去芦头 赤茯苓 半两 羚羊角屑 半两 木香 半两 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治肾腰疼痛，大便壅滞，心腹闷乱方：

槟榔 三分 木香 一分 川大黄 半两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，用生姜汁、童子小便调下三钱，以快利为度。

治肾腰疼痛，腹胁胀闷，大腹皮散方：

大腹皮 三分，锉 桂心 一分 赤茯苓 半两 赤芍药 半两 木香 一分 泽泻 三分 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治肾腰疼痛，久治不瘥方：

爵床 三两 鹿角胶 一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入酒二合，更煎三两沸，每于食前温服。

治肾腰，腰中冷痛，宜用此方：

附子 一两，生用，去皮脐 杏仁 一两，汤浸，去皮 汉椒 一两 当归 一两 桂心 一两 乳香 一两 白芷 一两 巴豆 一分，去皮 蜡 半斤

右件药，捣罗为末，熔蜡调药末，搅令匀，倾出，捏作片，裹腰痛处。

治肾腰痛及下焦虚乏方：

鹿茸 二^③两，去毛，涂酥，炙微黄

右件药，捣细罗为散，每日空腹，以温酒调下二钱，晚食前再服。

治肾腰疼痛不可忍，拗腰方：

桂心 一两 附子 半两，去皮脐，生用

右件药，捣细罗为散，以生姜汁调如稀糊，涂纸上，贴腰中，立效。

治肾腰疼痛及元藏久虚，桑寄生散方：

桑寄生 一两 桂心 一两 鹿角屑 一两，微炒 杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治肾腰连膝疼痛，杜仲散方：

杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，锉 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 马芹子 一两，微炒 萆薢 一两，锉 续断 一两 橘子仁 一两 牛膝 一两，去苗 牵牛子 一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治肾腰疼痛方：

庵蓂子 一两，微炒 甜瓜子仁 半两，微炒 杜仲 一两，去粗皮，炙微黄，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治肾腰疼痛，不能转动，槟榔丸方：

槟榔 二枚 牵牛子 一两，微炒 陈橘皮 一分，汤浸去白瓢，焙 食茱萸 半两

右件药，捣罗为末，以稀汤和丸，如梧桐子大，每于食前，以温水下三十丸，以利为效。

治肾腰疼痛不可忍方：

缩砂 一两，去皮，为末

右件药，入醋二合，搅令匀，熬令稠，次入茶^①末，酌量拌和得所，丸如梧桐子大，每于空腹，以醋汤下三十丸，晚食前再服。

治肾腰肿痛，展转不得方：

鹿角四两，大火烧赤后，入一升酒中淬，如此五遍，后捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

又方：

附子 一枚，炮裂，去皮脐 羌活 一分

① 为：太平圣惠方作“然”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 茶：太平圣惠方作“药”。

右件药，捣细罗为散，分为二服，每于空腹，以冷茶调服，良久觉腰中暖为效。

治肾腰连小腹膀胱痛方：

巴豆半颗去皮，猪肾一只，去心中筋膜，将巴豆入肾中，以湿纸裹，入于煏火中，煨令熟，去巴豆，放冷，空腹服尽，须臾，呷热茶汤投之，利下恶物，当日见效。

治肾腰，腰中冷痛，宜用此方：

硫黄一两半，细研 针沙二两

右件药，都研，于铤子中略熬过，以冷水拌令得所，用纸裹缠腰中冷痛处，须臾，腰中如火，即瘥。

治肾腰痛及胫痛方：

棘针一升，铤，微炒 鹿角屑二升，微炒

右件药，以生绢袋盛，用酒一斗，于瓷瓶中，浸七日后，每于食前，温一中盏饮之。

治肾腰疼痛，连腹中冷气滞^①方：

羊肾一对

右切作两片，去心中筋膜，入胡椒末一钱，湿纸裹，煨令熟，空心食之，后吃一中盏温酒下之。

治腰脚冷痹诸方

夫腰脚冷痹者，由风寒湿三毒之气，共伤于人，合而成痹也。此皆肾弱髓虚，为风冷所搏故。肾居下焦，而主腰脚，其气荣润骨髓，今肾虚受于风寒湿气，留滞于经络，故令腰脚冷痹疼痛也。

治腰脚冷痹，或时疼痛不可忍，牛膝散方：

牛膝一两，去苗 独活一两 防风一两，去芦头 当归一两，铤，微炒 白茯苓^②□两 羚羊角屑一两 桂心一两 酸枣仁一两，微炒 附子二两，炮裂，去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腰脚冷痹，及风麻不仁，骨髓疼痛，不欲饮食，渐加瘦，羌活散方：

羌活三分 防风半两，去芦头 茵芋三分 五加皮三分 牛膝一两，去苗 丹参半两 酸枣仁三分，微炒 桂心三分 附子一两，炮裂，去皮脐 赤芍药半两 当归半两，铤，微炒 漏芦一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腰脚冷痹，拘急疼痛方：

茵芋一两 防风二^③分，去芦头 牛膝一两，去苗 五加皮三分 桂心三分 赤芍药一两 羚羊角屑三分 当归三分，铤，微炒 薏苡仁一两 芎蒭半两 羌活一两 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腰脚冷痹风麻，肢节疼痛，可^④思饮食，宜服此方：

牛膝二两，去苗 白茯苓一两 桂心三分 芎蒭半两 防风三分，去芦头 人参三分，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐 当归半两，铤，微炒 川乌头一两，炮裂，去皮脐 羌活三分 甘草一分，炙微赤，铤 白术半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三^⑤枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治腰脚冷痹缓弱，行李^⑥不得，宜服此方：

萆薢二两，铤 桂心三分 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，铤

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治腰脚冷痹，筋脉挛急，时有疼痛，行李^⑦不得，仙灵脾散方：

仙灵脾一两 牛膝一两，去苗 羌活半两 虎

① 滞：太平圣惠方作“诸”。

② 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 可：太平圣惠方作“不”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 李：太平圣惠方作“立”。

⑦ 李：太平圣惠方作“立”。

胫骨一两，涂酥，炙微黄 独活半两 羚羊角屑半两
防风半两，去芦头 桂心一两 酸枣仁半两，微炒 当
归半两，锉，微炒 薏苡仁半两 侧子一两，炮裂，去皮
脐

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温
酒调下二钱。

治肾气虚衰，腰脚冷痹，风麻不仁，独
活散方：

独活三分 附子一两，炮裂，去皮脐 杜仲一两，
去粗皮，炙微黄，锉 细辛半两 熟乾地黄三分 当
归半两，锉，微炒 白茯苓半两 桂心一两 牛膝一
两，去苗 侧子一两，炮裂，去皮脐 防风半两，去芦头
白芍药半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每
于食前温服。

治虚损，腰脚冷痹不仁，宜服桂心丸方：

桂心三分 乾姜半两，炮裂，锉 丹参一两 杜
仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 牛膝一两，去苗 附子三
分，炮裂，去皮脐 续断一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治腰脚冷痹，沉重无力，萆薢丸方：

萆薢一两，锉 熟乾地黄三分 牛膝二两，去苗
桂心半两 五加皮半两 酸枣仁半两，微炒 羌活
半两 附子一两，炮裂，去皮脐 石斛三分，去根，锉 白
芍药三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治腰脚疼痛诸方

夫腰脚疼痛者，由肾气不足，受风邪之
所为也。劳伤则肾虚，肾虚则受于风冷，风
冷与真气交争，故腰脚疼痛也。

治风毒，腰脚骨节疼痛，独活散方：

独活三分 麻黄半两，去根节 细辛半两 丹
参三分 牛膝三分，去苗 萆薢三分，锉 黄耆三分，
锉 桂心三分 防风一两，去芦头 犀角屑一两 赤
茯苓一两 羚羊角屑一两 当归半两，锉，微炒 芍

药半两 赤芍药三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水
一中盏，煎至五分，后入酒二合，更煎三两
沸，去滓，每于食前温服。

治腰脚冷疼不可忍方：

附子一枚，炮裂去皮脐，捣罗为末 桂心末一
钱 补骨脂末一钱

右件药，以水一大盏，煎至五分，和滓
空心温服。服后，垂所患脚，坐良久，以候
药力。

治腰脚疼痛，经年不瘥，威灵仙散方：

威灵仙一两半 牵牛子一两，微炒 陈橘皮半
两，汤浸，去白瓤，焙 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒
槟榔一两 木香一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒
调三钱服之，泻下恶物为效。

又方：

枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 皂荚子仁一合，微炒
黄色 白蒺藜一两，微炒，去刺

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温
酒调下一钱。

治腰脚疼痛久不瘥，夜合花丸方：

夜合花四两 牛膝一两，去苗 红蓝花一两
石盐一两 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂
心一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，
丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，
晚食前再服。

治肝肾风毒，攻注腰脚，骨髓疼痛，不
可屈伸，及历节风等，牛膝丸方：

牛膝二两，去苗 虎胫骨二两，涂酥，炙微黄 羚
羊角屑二两 松节二两，锉 当归二两，锉，微炒 附
子二两，炮裂，去皮脐 威灵仙二两 桂心二两

右件药，捣罗为末，以酒一斗，先煮黑
豆二升，令熟，去豆取酒，熬如稀饧，和前
药末，捣三二百件^②，丸如梧桐子大，每于
食前，以温酒下三十丸。

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 件：太平圣惠方作“杵”。

治腰脚疼痛不止，神效方：

骨碎补一两 桂心一两半 牛膝三两，去苗 槟榔二两 补骨脂三两，微炒 安息香二两，入胡桃仁，捣熟

右件药，捣罗为末，炼蜜入安息香，和捣百余杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治腰脚疼痛，大肠壅滞，大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 芍药半两 桂心半两 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸，以利为度。

又方：

牛膝二斤，捣碎，用生地黄汁五升，浸一宿，晒乾，又浸，再曝，如此以地黄汁尽为度 附子五两，炮裂，去皮脐 乾姜三两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治腰脚，不问年岁，疼痛不可忍方：

乌鸡粪二两 垂柳梢锉，二升 黑豆二升，紧小者

右件药，并炒令微焦，用细布裹，以无灰酒一斗，于瓷瓶中盛浸，以蜡纸密封系头，经七日后开，每于食前，温一中盏服之。

治腰脚疼痛，不任行李^①，宜服牛膝浸酒方：

牛膝三两，去苗 萆薢三两 桂心二两 羌活二两半 附子二两，炮裂，去皮脐 当归二两 防风二两，去芦头 虎胫骨三两，涂酥，炙微黄

右件药，细锉，用生绢袋盛，以酒二斗，于瓷瓶中浸，密封，经七日开，每于食前，温一小盏服。

治腰脚疼痛，地黄酒方：

生乾地黄一斤，细切 白杨树皮半斤，锉 生姜二两，碎切，炒熟 大豆半升^②，炒令熟

右件药，用绢袋盛，以清酒一斗，于瓷瓶中浸，密封，经七日开，每于食前，温一小盏服。

治腰脚疼痛久不瘥，宜服威灵仙散方：

威灵仙五两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一钱，逐日以微利为度。御药院方治腰脚痛，威灵仙生用不以多少 右为细末，每服一钱匕，温酒调下，逐日微利为度。袖珍方、卫生易简方同。

又方：取糟底酒，用摩腰脚痛处及筋挛处，甚验之。

又方：取不著子皂荚树上刺五两，烧作灰，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治腰脚疼痛，拜跪艰难，宜服此方：

玄参一两 熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，每用药末三钱，盐一钱，面两匙，相和水溶，作傅饪，每日空心食之。

治腰脚疼痛，宜用蒸药方：

荆叶不限多少，蒸令极热，置于瓮中，其下著火温之，以病处就于叶中，剩著热叶盖之，须臾当汗出；未汗出，如饥，即就药中吃饭，稍倦即止，便以绵衣盖，避风，仍吃葱豉酒及豆淋酒并得。

治腰脚痛甚，起坐不得，五生膏方：

附子一两 吴茱萸一两 蛇床子一两 当归一两 桂心一两

右件药，捣细罗为散，每用一匙，以生姜汁调摊于蜡纸上，可痛处贴之。

治腰脚疼痛挛急不得屈伸 诸方

夫足少阴，肾之经也，主于腰脚，而荣于骨。足厥阴，肝之经也，内藏于血，而主于筋。若二脏俱虚，为风邪所乘，搏于经络，流于筋骨，故令腰脚疼痛，筋脉挛急，不得屈伸也。

治腰脚疼痛，筋脉挛急，不得屈伸，心

① 李：太平圣惠方作“立”。

② 升：太平圣惠方作“斤”。

神烦闷，少得睡卧，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 羌活一两 牛膝一两，去苗
海桐皮三分，锉 酸枣仁一两，微炮^① 赤芍药三分
赤茯苓一两 防风三分，去芦头 虎胫骨二两，涂酥，
炙微黄 生乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腰脚疼痛，筋脉挛急，不得屈伸，坐卧皆难，宜服桑根白皮散方：

桑根白皮一两，锉 酸枣仁一两，微炒 薏苡仁一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎取六分，去滓，每于食前温服。

治腰脚疼痛，挛急不得屈伸，宜服祛风利气止疼痛，萆薢丸方：

萆薢一两半，锉 牛膝一两半，去苗 杜仲一两，去粗皮，炙微黄，锉 酸枣仁一两，微炒 当归三分，锉，微炒 防风一两，去芦头 丹参三分 赤芍药三分 桂心三分 石斛一两，去根，锉 槟榔一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治腰脚疼痛，挛急不得屈伸，及腿膝冷麻，牛膝丸方：

牛膝三两，去苗 石斛一两半，去根，锉 狗脊一两半 桂心一两半 川椒一两半，去目及闭口者，微炒去汗 附子一两半，炮裂，去皮脐 乾姜一两半，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

又方：

杏仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 桃仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，同研为膏，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

又方：

虎脊骨一具，胫骨两茎

右件虎骨，用酥遍涂，以慢火匀炙令黄熟，都搥碎，投于无灰酒三斗中，密封，浸

一七日，每日空腹及晚食前，温酒随性多少饮之。

治腰脚疼痛，筋急行李不得方：

取黑豆不限多少，著新手巾净拭洒水，如生蘖法，数令人看之，芽不得令苦长，才半寸便住，不得令豆皮落，便曝乾，炒令熟，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治腰脚疼痛，挛急不得屈伸，及风壅气盛，宜服此方：

牛蒡子二升，轻捣，簸去粗皮，微炒，砂盆中研，以无灰酒五升，搅和挹汁，又取滓再研，取前酒搅和，又挹去滓，又研，如此经三遍，以绵滤去滓，将酒盛于瓷瓶中，蜡纸封头，候七日，随性取暖服之。

治腰脚疼痛，筋脉挛急，不得屈伸，宜用此方：

取大豆五升，煮令熟，以两箇布袋盛之，更互罨病处，冷即易之，切须避风，仍取白杨皮，浓煎汁洗濯之，甚佳。

又方：

柳树中虫蛀屑一升半 桂心三两 益母草八两 蚕砂一升 虎胫骨五两

右件药，捣筛为散，以好酒拌令湿，泔泔^②于平底铛中，炒令匀热，煎槐白皮汤，夜间欲卧时，先濯所患处，然后吃温酒一二盏，令体中微热，遂取前药，以细布裹熨所患处，以被厚覆之，要睡但睡，候药冷，重暖用之，常宜避风。

治腰脚疼痛，筋脉挛急，蛇床子浸浴方：

蛇床子一两 细辛一两 牛膝一两，去苗 桂心一两 吴茱萸一两 川椒一两 白附子半两 天麻半两 白僵蚕半两 芎藭一两 厚朴一两 白蒺藜一两 麻黄一两 香附子一两

右件药，捣粗罗为散，每使时，用醋浆水二斗，药五两，煎十余沸，去滓后，看冷暖，以盆中坐，浸浴疼痛处。

浸腰脚拘挛方：

① 炮：太平圣惠方作“炒”。

② 泔泔：太平圣惠方作“泔”。

皂荚 半斤，长一尺，无蛀孔者，搥碎生用 川椒 四两，去子生用

右件药，用水五斗，煎取四斗，去滓，看①□暖②，□□□坐，添至脐已③□，冷即添④□□汤少，更依此方分两处作，每日浸之，经三日止，每浸后，以衣覆出汗，切避风冷。

治腰胯疼痛诸方

夫腰胯疼痛者，由气血肤腠虚疏，而受风冷故也。肾主腰脚，肾脏虚弱，为风邪所乘，风冷客于腰胯之间，故令疼痛尔。

治冷滞风气攻刺，腰胯疼痛，独活散方：

独活 一两 牛膝 ⑤两，去苗 附子 一两，炮裂，去皮脐 芎藭 三分 桂心 三分 赤芍药 ⑥分 当归 三分，锉，微炒 桃仁 半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腰胯连脚膝，晓夜疼痛不可忍，虎骨散方：

虎胫骨 一两，涂酥，炙微黄 桂心 一两 败龟 一两，涂酥，炙微黄 当归 一两，锉，微炒 芎藭 一两 萆薢 一两，锉 牛膝 一两，去苗 羌活 一两，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治膀胱气实，腰胯间疼痛不可忍方：

甘遂 半两，煨令微黄 杜仲 半两，去粗皮，炙微黄，锉 青橘皮 半两，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，每用羊肾一只，去脂膜，入药一钱，用湿纸裹，煨令熟，空心食之，然后吃暖酒一中盏。服后良久，大⑦便通利，如未快，即再服。

治膀胱冷气攻腰胯疼痛方：

桂心 一两 牡丹 三分 附子 半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治腰胯及胁肋疼痛不可忍，熟地黄散方：

熟地黄 一两 牛膝 三分，去苗 乾漆 半两，捣

碎，炒令烟出 白术 半两 桂心 半两 木香 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治肾脏虚冷，气攻腰胯疼痛，羸弱无力，宜服狗脊丸方：

狗脊 二两 木香 一两 薯蓣 一两 桂心 一两 附子 ⑧两，炮裂，去皮脐 槟榔 一两半 牛膝 ⑨□两，去苗 蛇床子 一两 白茯苓 一两半 五味子 一两半 覆盆子 一两半 独活 一两半 熟地黄 三两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下三十丸，晚食前再服。

治腰胯疼痛，四肢少力，不能饮食，宜服牛膝丸方：

牛膝 一两，去苗 当归 一两，锉，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 白芍药 ⑩分 厚朴 ⑪两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术 三分 芎藭 半两 附子 一两，炮裂，去皮脐 羌活 三分 桂心 三分 诃梨勒 一两，煨用皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治久冷，腰胯疼痛，木香丸方：

木香 三分 乾姜 一两，炮裂，锉 当归 一两，锉，微炒 附子 一两，炮裂，去皮脐 羌活 一两 桂心 一两 苣荬子 三合，水淘去浮者，水煮令芽出，候乾，炒令黄黑色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治腰胯疼痛，筋脉拘急，行动难，两肋妨痛，萆薢丸方：

萆薢 一两，锉 牛膝 三分，去苗 杜仲 三分，去粗皮，炙微黄，锉 酸枣仁 三分，微炒 当归 三分，锉，微

① 看：此下脱字，太平圣惠方作“冷”。

② 暖：此下脱字，太平圣惠方作“于盆中”。

③ 已：此下脱字，太平圣惠方作“来”。

④ 添：此下脱字，太平圣惠方作“换，如”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 一：太平圣惠方作“三”。

⑦ 大：太平圣惠方作“小”。

⑧ 二：太平圣惠方作“一”。

⑨ 膝：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑩ 一：太平圣惠方作“三”。

⑪ 二：太平圣惠方作“一”。

炒 防风 三分，去芦头 丹参 三分 赤芍药 二^①分
桂心 半两 石斛 三分，去根，槌 郁李仁 一两，汤浸，
去皮，微炒 槟榔 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二^②十
丸。

治风冷，腰胯疼痛，行步不得，巴戟丸
方：

巴戟 一两半 牛膝 三两，去苗 羌活 一两半 桂
心 一两半 五加皮 一两半 杜仲 二两，去粗皮，炙微黄，
槌 乾姜 一两半，炮裂，槌 附子^③ 一两半，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治腰胯连两胁疼痛如打方：

右用大豆二合^④，熬令焦，用好酒一升，
煮之令沸，去豆稍热，于食前调下庵荳子末
二钱。

治腰胯疼痛，熨方：

芫花 二升 川椒 三两 羊躑躅 二升

右件药，以醋拌令匀湿，分为两处，各
内布囊中蒸之，令极热，适寒温，隔衣熨之，
冷即更蒸熨之，以痛止为度。

和剂局方

神应圆： 治肾经不足，风冷乘之，腰
痛如折，引背脊俯仰不利，转侧亦难，或因
役用过多，劳伤于肾，或因寝冷湿，地气伤
腰，或因坠堕伤损，因风寒客搏，皆令腰痛，
并皆治之。

威灵仙 去土，二十两 当归 去芦，十两 肉桂 去
粗皮，十两

右为末，以酒煮面糊为丸，如梧桐子大，

每服十五丸，温酒 卫生宝鉴同。或煎茴香汤下，
食前服。妇人煎桂心汤下，加至二十丸。有
孕妇人不得服，忌食茗。 三因方：右为
末，以酒煮糊丸，如梧桐子大，每服三五十
丸， 王氏集验方五十丸。煎茴香汤或炒茴香酒下，
食前服。妇人煎桂心汤下，有孕妇人不得服。
一方添破故纸、桃仁、地肤子等分。 澹寮方此
下云：名立安丸，治五^⑤腰痛。

大 全 本 草

玉函方王方平通灵玉粉散： 治腰膝，
暖水藏，益颜色，其功不可具载。

硫黄半斤，桑柴灰五斗，淋取汁，煮三
伏时，以铁匙抄于火上试之，伏火即止，候
乾，以大火锻之，如未伏，更煮，以伏为度，
锻了，研为散，穿地坑一尺二寸，投水于中，
待水清，取水和硫末，水不得多，于埧堦中
煎熬令如膏，及用铁钱一面不著火，上以细
砂隔纸慢抄，出硫黄于纸上滴之，自然如玉
色，光彩射人，此号为玉粉散。细研，要丸，
以饭丸如麻子大，空心，每日盐汤下十丸；
散服，亦盐汤调两字，极有效验。余乡人王
昭遂，合服之，年九十，颜貌如童，夜视细
字，力倍常人。

经验后方治丈夫腰膝积冷痛，或顽麻无
力。菟丝子洗秤一两，牛膝一两，同浸于银
器内，用酒过一寸，五日曝乾为末，将元浸
酒，再入少醇酒，作糊搜和丸，如梧桐子大，
空心，酒下二十丸。

外台秘要治急引腰脊痛。蒺藜子捣末，
蜜和丸，酒服如胡豆大二丸，日三服。

沈存中笔谈，常患腰疼，时以病齿用苦
参。后有太常少卿舒昭亮，用苦参揩齿，岁
久亦病腰，自后不用苦参，腰疾遂愈。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 附子：太平圣惠方本方中无此药。

④ 合：太平圣惠方作“分”。

⑤ 穗：按文义疑“种”字之误。

经验方，何首乌新采者，去皮土，后用铜竹刀薄切片，土甑如炊饭蒸，下瓷石锅，忌铁，旁更别烧一锅，常满添水，候药甑气上，遂旋以热水，从上淋下，勿令满溢，直候首乌绝无气味，然后取下，一匙头汁，白汤亦可，此是药之精英，与常不同，治骨软风腰膝疼，行履不得，遍身瘙痒。首乌大而有花纹者，同牛膝锉，各一斤，以好酒一升，浸七宿，曝乾，于木臼内，捣末蜜丸，每日空心食前，酒下三五十丸。

孙尚药治脚转筋疼痛挛急者，松节一两，细锉如米粒，乳香一钱。

右件药，用银石器内，慢火炒令焦，只留一分性，出火毒，研细，每服一钱至二盏^①，热木瓜酒调下，应是筋病皆治之。

篋中方主腰痛补肾汤：

杜仲一大斤，五味子半大斤，二物细切，分十四剂，每夜取一剂，以水一大升，浸至五更，煎三分减一，滤取汁，以羊肾三四枚，切下之，再煮三五沸，如作羹法，空腹顿服，用盐酢和之亦得。此亦见崔元亮海上方，但崔方不用五味子耳。

百一方主肾脏虚冷，腰脊痛如锥刺，不能动摇。鹿角屑二大两，熬令微黄，捣末，空腹，暖酒一杯，投鹿角末方寸匕服之，日三两服。

梅师方治卒腰痛，暂转不得，鹿角一枚，长五寸，酒二升，烧鹿角令赤，内酒中，浸一宿，饮之。

崔元亮海上方治腰脚不遂，取虎腰脊骨

一具，细锉讫，又以斧，于石上，更槌碎，又取前两脚全骨，如前细槌之，两件并于铁床上，以大炭火匀炙，翻转，候待脂出，甚则投浓美无灰酒中，密封，春夏一七日，秋冬二七日，每日空腹随饮，性多则多饮，性少则少饮，未饭前，三度温饮之，大户以酒六七斗止，小户二斗止，患十年以上者，不过三剂，七年以下者，一剂必瘥，忌如药法。又一方虎胫骨五六寸以来，净刮去肉膜等，涂酥，炙令极黄熟，细捣，绢袋子盛，以酒一斗，置袋子于瓷瓶中，然后以糠火微煎，至七日后，任情吃之，当微利便瘥。

集验方腰痛不可忍，用橘子仁，炒研为末，每服一钱，酒一盏，煎至七分，和滓，空心服。

经验后方治肾虚腰脚无力，生栗袋盛，悬乾，每日平明，吃十余颗，次吃猪肾粥。

图经曰：崔元亮海上方治腰脚，韭子一升，拣择，蒸两炊以来，曝乾，簸去黑皮，炒令黄，捣成校^②，安息香二大两，水煮一二百沸讫，缓火炒令赤色，二物相和捣为丸，如乾，入蜜亦得，每日空腹，以酒下二^③十丸，然后以少饭压之，大佳。

图经曰：治腰脚风血积冷，筋急拘挛，疼痛者，取茄子根五十斤，细切，净洗讫，以水五斗，煮取浓汁，滤去滓，更入小铛器中，煎至一升以来，即入生栗粉，同煎，令稀稠得所，取出，搜和，更入研了麝香、朱砂粉，同丸如梧子，每旦日用秫米酒送三十丸，近暮再服，一月乃瘥。

三 因 方

腰痛治法

独活寄生汤：夫腰痛，皆由肾气虚弱，卧冷湿地，当风所得。不时速治，喜流入脚膝，为偏枯，冷痹，缓弱，疼重；或腰痛挛脚重痹，宜急服此。直指方治风邪冷湿

伤肾，腰脚背痛，及新产腹痛，腰脚挛疼，最除风活血，脚气通用。

独活 三两 直指方二两半 桑生 古今录验用续断，即

① 每服一钱至二盏：本草纲目松节附方引孙用和秘宝方作“每服一二钱”，可资参证。

② 捣成校：本草纲目桑部韭子附方引海上方作“炒黄捣粉”，可资参证。

③ 二：本草纲目菜部韭子附方作“三”。

寄生亦名，非正续断也。直指方、医方大成如无，以续断代之。
杜仲 制炒断丝 细辛 去苗 牛膝 酒浸 澹寮方、王氏
集验方去苗，酒浸 秦艽 去土 澹寮方、集验方去心 茯苓
永类铃方白茯苓 白芍药 桂心 不见火 直指方辣桂 芎
藭 防风 去芦 甘草 炙 人参 熟地黄 澹寮方
洗，集验方洗去土 当归 各二两

右为锉散，每服四大钱匕，水二盏，大成一盏。煎七分，去滓，空腹服。玉机微义同，医方集成、南北经验方、袖珍方、铃方与大成同，直指方每服三钱。空心煎服。气虚下利，除地黄。并治新产腹痛，不得转动，及腰脚挛痛痹弱，不得屈伸，此汤最除风消血。肘后有附子一枚，无寄生、人参、甘草、当归。近人将治历节风，并脚气流注，甚效。卫生宝鉴治肾气虚弱，冷卧湿地，腰背拘倦，筋骨挛痛，或当风取凉，风邪流入脚膝，为偏枯，冷痹，缓弱，疼痛，或腰痛牵引，脚重，行步艰辛。独活 寄生 杜仲 牛膝 细辛 秦艽 桂心 茯苓 防风 川芎 人参 甘草各一两半 当归 熟地黄 芍药 各一两 右咬咀，每服三钱，水二盏，生姜五片，煎至一盏，去渣，稍热服，食前。

小续命汤^①：治风腰痛，最妙。方见诸风门。加桃仁，炒去皮尖。直指方、玉机微义同。

牛膝酒：唐筠州刺史王绍颜传信方云：顷年，予在姑苏，得腰痛，不可忍，医以肾伤风毒攻刺，此方即制一剂，服之，便减五分，步履渐轻。

牛膝 川芎 南北经验方各十两 羌活 地骨皮 五加皮 薏苡仁 各一两 甘草 生地黄 各十两 海桐皮 二两

右为锉散，帛裹入无灰酒二斗浸，冬二七日，夏月分数服，旋浸三五宿，每服一杯，医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义用绢帛裹药，入无灰酒内，冬浸七日，夏三五宿，每服一杯。日三四杯，长令酒气不绝为佳。一法入杜仲一两，炒丝断入。

杜仲酒：风冷伤肾，腰痛不能屈伸，并补肾虚。

杜仲 一斤，切，姜汁制炒，去丝断

右用无灰酒三升，永类铃方二升。浸十日，每服二三合，日四五服。一方为末，温酒调一钱，空心服。澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

鹿角丸：治肾虚伤冷，冷气入肾，其痛 澹寮方作腰痛。如掣。

鹿角屑 二^②两，酥炙方 附子 炮，二两 澹寮方炮，一两 桂心 三分 澹寮方三两

右为末，酒糊丸如梧子大，盐酒下三五十丸，空心服。澹寮方盐酒下三五十丸，半饥半饱时服。一方以局方四味理中丸，每两加泽泻半钱，以盐酒吞下，治败精腰痛。

安肾丸：治肾虚腰痛，阳事不举，膝骨痛，耳鸣，口乾，面色黧黑，耳轮焦枯。

补骨脂 炒 胡芦巴 炒 茴香 炒 川楝 炒 续断 炒。各三两 桃仁 麸炒，去皮尖，别研 杏仁 如上法 山药 炒切 茯苓 各二两

右为末，蜜丸如梧子大，盐汤五十丸，空心服。玉机微义同。

青娥丸：治肝肾虚，腰椎重痛，并治风湿脚气。常服，壮筋补虚，填精益髓。

杜仲 一斤，炒 生姜 十两，炒 破故纸 一斤，炒 南北经验方、卫生易简方一斤半

右为末，用胡桃肉一百二十箇，汤浸去皮，研成膏，入少熟蜜，丸如梧子大，每服五十丸，盐酒、盐汤任下，食前服。永类铃方同，医方大成、集成、经验方、袖珍方、易简方盐酒姜汤任下。澹寮方：

杜仲 一斤，用生姜十两，取汁，浸炒令丝断 破故纸 一斤，炒 右为细末，用胡桃肉一百二十箇，直指方三十箇。汤浸去皮，研成膏，入少熟蜜，丸如梧子大，每服五十丸，食前，盐汤酒任下，空心。直指方每服五十丸，调气散^③食前下，方见胀满门。昔有贵人出疆，赖此药而赞曰：暮年持节向边隅，人老方知药力扶，夺得光阴归掌内，青娥莫笑白髭须。由此而命名也。王氏集验方同。

立安丸：治五肿 医方大成、集成、南北经验方、

① 小续命汤：方见本书卷十四诸风门二。

② 二：三因极一病证方论作“一”。

③ 调气散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方匀气散。

袖珍方、永类铃方作种。腰痛，常服补肾，强腰脚，治脚气。

破故纸 生 续断 木瓜乾 牛膝 酒浸 杜仲 去皮，锉，姜制炒丝断。各一两 萆薢 二两

右为末，蜜丸如梧子大，每服五十丸，盐汤、盐酒任下。大成、集成、经验方、袖珍方、铃方空心任下。

五积散^①：治感寒湿，与脾胃气蔽腰痛，最效。方见伤寒门，加桃仁煎。玉机微义同，方见诸湿门。医方大成治寒湿伤于肾经，腰痛不可俯仰，右方见伤寒门。兼气加茱萸，妇人血气加桃仁。医方集成、南北经验方、袖珍方同。严氏济生方方见伤寒门。右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，桃仁七箇，煎至七分，去滓，温服，空心食前。得效方方见伤寒门。每服可加桃仁七粒，去皮尖，煎。澹寮方同。疼甚或加黑牵牛少许，熟炒研损效。

熟大黄汤：治坠堕闪肭^②，腰痛不得屈伸。得效方、澹寮方治打扑腰痛，恶血蓄瘀，痛不可忍。

大黄 切如豆大 生姜 各半两。切

右同炒令焦黄，以水一大盞，煮城神方两砂。浸一宿，五更去滓，顿服。玉机微义同。天明，所下如鸡肝者，即恶物出。

橘子酒：治打扑腰痛，恶血蓄瘀，痛不可忍。澹寮方治坠堕闪肭，腰痛不得屈伸。

橘子 炒去皮

右一味，研细，每服二钱匕，酒调服。未知，再作。或用猪腰子一只，去筋膜，破开，入药，同葱白、茴香、盐，湿纸裹，煨熟，细嚼，温酒下。澹寮方云：一方治气滞腰疼，橘核炒香，研酒，滤去滓，下青木香丸。一方以橘核入大蒜内，湿纸裹，煨令香熟，研酒吃，仍一半研烂，入少炒面为丸，用蒜白炒酒吞下，俱治气腰疼，及闪肭腰疼。

桃仁酒：治肾虚，风劳所伤，毒肿掣痛，牵引小腹，连腰痛。

桃仁 麸炒，去皮尖

右一味，研细，每服抄四钱匕，澹寮方二钱匕。热酒调下，即汗愈。经验良方同。

神巧万全方

治五种腰痛，肾脏虚冷，颜容萎黄，形体消瘦，腰痛不可忍，虚惫无力，宜服鹿角丸^③：

鹿角屑 一斤，炒令黄色 菟丝子 一斤，酒浸一宿，别研为末 远志 去心 牛膝 酒浸 杜仲 去粗皮，慢火炙黄，锉 天雄 炮去皮脐 茱萸 各三两 肉苁蓉 酒浸一宿，去皱皮尖^④ 五味子 各五两 熟乾地黄 六两

右件药，捣罗为末，炼蜜和杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心，日午、晚前用温酒咽下。

治风腰脚冷痹，疼痛，行李不得，虎骨散方：

虎胫骨 酥炙黄色 败龟 酥炙黄色 附子 炮 牛膝 酒浸，去芦头。以上各一两 乌蛇 一两半，酒浸，去皮骨，炙 萆薢 乾姜 炮 芎藭 羌活 防风 白附

子 炮 天麻 各半两 海桐皮 肉桂 骨碎补 去毛 乾熟地黄 当归 炒。各三分 麝香 一分，别研入

右为末，入研了麝香和匀，每服二钱，空心，以温酒调下。

治风腰脚疼痛，冷痹，筋骨无力，牛膝丸：

牛膝 萆薢 杜仲 去皮，炙 附子 炮 乳香 安息香 石斛 已上各一两 酸枣仁 炒 防风 丹参 芎藭 当归 炒 桂心 羌活 白茯苓 已上各二两

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服二十

① 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

② 肭：三因极一病证方论作“肭”。

③ 鹿角丸：普济方卷一百五十五身体门无茱萸、牛膝二味。远志、杜仲、天雄剂量为“各二两”。

④ 尖：普济方卷一百五十五身体门作“炙微黄，锉”。

丸，空心温酒下，晚食前再服。

治风腰脚冷痹，疼痛，宜用贴乌头散方：

川乌头 三分，去皮，生用

为散，醋调涂于故帛上，傅之，须臾痛止。

治风脚膝软弱，行立不得，宜服补脾肾、壮骨髓、利风毒、除缓弱木瓜丸方：

侧子 炮，去皮 安息香 牛膝 各一两半 肉桂

去皮 虎胥骨 酥炙黄。各二两 天麻 独活 白术 石斛 去根 杜仲 去皮，炙 鹿茸 去毛，酥炙黄 陈橘皮 去白 附子 炮，去皮 当归 威灵仙 海桐皮 硃砂 研细，水飞过。以上各一两

右件为末，以木瓜去皮，用酒三升，并硃砂，入银器中，熬成膏，和前药末，捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，以豆淋酒下，渐加至四十丸，空心，晚食前服之。

助道方

治老人腰腿脚疼病

老人腰痛腿脚疼，骨寒髓冷最难禁，茸附更加糖①球子，为饮为圆病自轻。老人腰痛，皆因阳气衰弱，肾脏虚寒之所致。用鹿茸半两，涂酥炙，附子炮裂，去皮脐，一

只，糖球子名山果子，五十粒，并锉碎，每服三钱，水二大盏，生姜十片，煎取八分，去滓，温服。如作丸子，并为细末，用姜糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，温酒盐汤送下，甚有奇功。

是斋医方

腰痛

治腰痛单方：

官桂 玄胡索 杜仲 去皮，炒丝断

右等分，为细末，每服三钱，空心热酒调下。

又方：

右用生橘核，炒香研酒，除去滓，下青木香丸。

又方：

威灵仙、橘核等分，为细末，热酒调下。一方以猪腰子煮食服，药了忌茶，反威灵仙。

又方：葛丞相传，名舒筋散②。治血脉凝滞，筋络拘挛，肢节疼痛，行步艰难，此药活血化气第一品药也。详见诸风门。一方加橘皮。得效方治血滞腰痛，亦治闪挫。

玄胡索 当归 官桂 卫生易简方桂心

右等分，为细末，每服二钱，温酒调下，

急救仙方同。食前服。得效方此下云：或加牛膝、桃仁、川续断亦效。易简方每服三钱，酒煎，温服。

治腰痛阴阴然，以热物著痛处即少宽，此由久处卑湿，复为风邪所伤，于足太阳之经，与血气相搏，白术散四方。史载之指南方，严州公库有版。

白术二两 芍药三两 官桂两半 附子半两 右为细末，每服二钱，温酒调下。

又方：若连小腹疼痛，俯仰悒悒短气，此由肾气虚弱，荣伤过度，有所亏损，杜仲散。

杜仲一两，去皮，杵令烂，以好酒浸一宿，焙乾 肉桂 牡丹皮 各半两

右为细末，每服二钱，温酒调下。

又方鹿茸丸：治肾气虚弱，腰痛。

① 糖：按下文方药说明，似应作“糖”。本草纲目山楂附方有治老人腰痛用棠棣子鹿茸记载，可资参证。

② 舒筋散：方见本书卷二十一诸风门九。

鹿茸 三两，截作片子，酥炙焦黄

右为细末，酒糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，盐汤下。

补髓丹：升神水于百会，降神火于涌泉，还淳返朴，体合自然，骨正筋柔，益寿延年。玉机微义治老人虚弱，肾伤腰痛，不可屈伸。

杜仲 去粗皮，十两，炒黑色 补骨脂 十两，用芝麻五两同炒，候芝麻黑色，无声为度，筛去芝麻 鹿茸 二两，燎去毛，酒炙 南北经验方、微义一两 没药 一两，别研

右将杜仲、补骨脂、鹿茸一处为细末，入没药和匀，再用胡桃肉三十箇，袖珍方二十箇。汤浸去皮，杵为膏，入面少许，酒煮糊为丸，如梧桐子大，焙乾，每服一百粒，米饮下，温酒、盐汤亦得，医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类铃方每服一百丸，温酒盐汤任下。日二服，食前。浙东提刑陈才甫，任郎官，日尝苦臂痛，医者孙官幹，令服此药，非独臂痛即安，而平日腰痛之疾，自此遂不复作。孙医即用拱辰丹。

治腰痛，葛丞相方，极有效验。

菟丝子 酒浸 杜仲 去皮，炒丝断

右等分，为细末，以山药糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，盐酒或盐汤下亦得。

治腰痛圣惠方，夷坚乙志七卷，治时康祖心痔事。

鹿茸 去毛，酥炙微黄 附子 炮裂，去皮脐

右件等分，各二两，盐花三分，同捣罗为细末，煮枣肉丸如梧子大，每服三十丸，空心温酒食前下，日再服。

治趁闪著腰痛不得转侧方：得效方、清室方名神曲酒。以神曲一块，约如拳大，烧令通赤，好酒二大盏，淬酒中，才温便饮，令尽，仰卧少顷，取效。清室方未效再服。得效方少顷即安，或用枳壳散^①，方见妇人门妊娠。或以缩砂乌沉汤，木瓜盐酒调热服亦效。直指方神曲酒，治腰痛不能转侧，陈久神曲一大块，烧通红，淬老酒，去神曲，通口吞青娥丸，两服顿愈。

养肾散：治腰脚筋骨间疼痛，不能步履，其效如神。华官使方。

苍术 去粗皮，一两 乾蝎 洗去土，半两 天麻 草乌头 生，去皮脐 黑附子 炮，去皮脐。各二钱

右为细末，和匀，如肾气，用豆淋酒调服一大钱匕，药气所至，麻痹少时，须臾病随药气顿愈。如骨髓中痛，用胡桃酒下。

琐 碎 录

腿痛方：用马屁勃少许，铤子内炒热，以帛裹放痛处。肌衄乃腿上血出，胎发烧灰

填之即止。

简 易 方

定斋独活寄生汤：治风湿搏于腰背，气血凝滞，连引疼痛。

独活 三^②两，去芦，洗 桑寄生 略^③炙 人参 茯苓 白术 炒 熟地黄 炒 当归 去芦 川芎 防风 白芍药 桂心 牛膝 酒浸 杜仲 去粗皮，锉，姜汁拌淹一夕，日乾炒 秦艽 洗。各二两 细辛 去叶 甘草 炙。各二两 川续断 一两，若有桑寄生，则不用此一味

右粗末，每四钱，水一盏，煎七分，去

滓，热服。腰疼腿痛，入麝少许。亦治痹疔风。定斋治血虚腰腿疼痛，用白芍药六两 甘草 炙半两 水一盏半，煎至八分服，名六半汤。

魏将使青娥圆：序云：舶上破故纸，

① 枳壳散：方见本书卷二百二十四妊娠四。

② 三：普济方卷一百五十五身体门作“二”。

③ 略：普济方卷一百五十五身体门作“蜜”。

蕃人呼为补骨脂，亦名婆固脂也。温精髓，补劳伤，夜卧自泄，腹冷洞泻，脚软腰疼，饮食少味，行步无力。能补五脏，去百病，益肌肤，壮筋骨，活血驻颜，乌髭黑发。予年过八十，出官南海，忽忽不乐，况越俗卑湿，寒燥不常，痛伤内外，阳道痿绝，钟乳、硫黄，一二十方，皆不效，有舟人李蒲河来，授予此方，服之七日，力强气壮，阳道微动，半月以来，意充力足，目明心悅，神功不可具述，故录以传。元和十二年二月十日，岭南节度使郑佃序。诗曰：晚年持节向蕃隅，人事兼加药力殊，收得风光归掌内，青娥不笑白髭须。

破故纸 八两，淘去浮者，焙乾，隔纸炒香，乾为末用 胡桃 瓢 四两，汤浸，去膜，研烂如泥

右拌和，炼蜜丸，如梧子大，每三十丸，温酒、盐汤任下，空心临卧服，渐加至五十丸。宜食猪羊腰子，以助药力，似觉水甜食美，是效。忌食芸薹、羊血，恶甘草。或研如泥，和蜜，瓷器内，以熟水或酒调，便以饭压为妙。一方加杜仲 四两，锉如骰子大，麸炒黄色治肾虚腰疼，秘精益阳，老者服之，返老还童，少年服之，行步如飞。直指方治肾虚腰痛，益精助阳，乌须壮脚。破故纸 四两，炒香 杜仲 去粗，锉，四两，用生姜二两半擦淹，炒乾右为末，用胡桃肉三十箇，研膏入少熟蜜，丸桐子大，每服五十丸，调气散 ① 食前下。

方见胀满门。

选奇方补骨脂散： 治寒湿气滞，腰疼，脚膝肿满，行步艰难。

破故纸 炒，一两 黑牵牛 生碾，取头末二两 袖珍方、经验良方半两

右细末，每三钱，袖珍方、良方二两。食前，橘皮汤下，以利为度。一方用猪腰一只，去皮膜，袖珍方、良方此下云：切作两叶。入药，煨熟，同核桃酒嚼下，仰卧少时，治腰疼如折。一方每二钱，核桃酒下，麝香酒尤妙，治五种腰疼。

究原方升朝散： 治腰间隐疼，挫闪而不能动者。

牡丹皮 去心 川萆薢 炒 白术 炒 肉桂 各等分

右细末，每服二钱，热酒入盐少许调下，食前服。

桃溪方养肾散： 治腰脚 经验良方治经年腰脚虚弱。筋骨疼痛，其效如神。太守陈逢原，知防州时，因暑中取凉食瓜，至秋忽然腰腿间疼痛，不能伸屈，艰于举动，凡治腰脚药，服之无效。儿子就商助教处，得此服之，才一服，移刻，脚遂可伸屈，再服即瘥。此方传数人皆效。

苍术 去皮，一两 全蝎 半两 天麻 三钱 黑附子 炮，去皮脐 草乌 去尖，各二钱 良方生，去皮脐

右末，每一钱，淋黑豆酒调下。骨髓痛，胡桃酒嚼下，药性略麻痹少时，其痛随即散去。良方右为细末，每服一大钱匕，用黑豆炒热，淋酒，调热服，药气所至，麻痹少时，其病随安。如骨髓中痛，用胡桃酒服。此药凡中风皆可服。又坊州监酒，年四十一岁，虚损，两足不能行步，只三服愈。京湖制参宋审言，久病脚膝缓弱不能行，此疾经年，累药不效，服此愈。其效如神，非寻常脚气药比。

直指方

腰痛证治

安肾丸 ②： 治肾虚腰痛，橘皮煎汤，食前下。方见水肿门。

生附汤： 治受湿腰痛。

附子 生，一分 苍术 炒 杜仲 姜制炒。各半两

① 调气散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方匀气散。

② 安肾丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。

生乾姜 白术 茯苓 牛膝 酒浸，焙 厚朴 制甘草 炙。各一分

右锉，每三钱，姜四片，枣二枚，食前。

姜附汤^①：治伤冷腰痛，方见诸寒门。加辣桂、制杜仲，食前煎服。得效方加官桂、制杜仲各五钱，食前服，方见诸寒门。

甘豆汤^②：治内蓄风热，入肾腰痛，大小便不通，方见积热门。加续断、天麻，间服败毒散^③。方见诸寒门。

苏沈沉麝丸^④：治血沥腰痛，方见血病门。用续断、牛膝、桃仁炒煎汤磨下。

人参顺气散 乌药顺气散^⑤：治气滞腰痛，方见诸风门。加五加皮，入少甘草煎汤调下。得效方治气滞腰痛，加五加皮煎服，或用木香流气饮^⑥，立效。方见诸气门。

肾著汤^⑦：治腰间积水痛重。方见诸湿门。续用安肾丸，并少许青木香丸^⑧继之。方见水肿门。得效方治久处卑湿，湿伤肾经，腰重冷痛，如带五千钱，冷如水洗，以热物著痛处方少宽，不渴，小便自利，饮食如故，虚弱人加附子，或用白术、芍药、官桂、附子，各等分，为末，每服二钱，酒调服。方见诸湿门。

乳香趁痛散：治打坠腰痛。

虎胥骨 酒炙黄 败龟 酒炙。各二两 骐驎竭 赤芍药 当归 没药 自然铜 煨，醋淬，细研 防风 白附子 炮 辣桂 去粗 白芷 苍耳子 微炒 骨碎补 炒，去毛。各三两 牛膝 天麻 槟榔 五加皮 羌活 各一两

右末，每服一钱，温酒调下，加全蝎妙，脚气通用。

茴香酒：治打坠凝瘀，腰疼通用。

破故纸 炒香 茴香 炒 辣桂 等分

右为末，每服二钱，热酒调，食前进。故纸主腰痛，主行血。

和剂七气汤^⑨：治失志伤肾，气挫腰痛。方见诸气门。多加白茯苓，少加沉香、乳香。

麝香鹿茸丸 八味丸^⑩：治房劳伤肾腰痛，十补汤下。方并见痛冷门。青娥丸^⑪：

治劳力腰痛。方见简易方。

调肝散：治郁怒伤肝，发为腰痛。

半夏 制，三分 辣桂 宣木瓜 当归 川芎 牛膝 好细辛 各二分 石菖蒲 酸枣仁 荡去皮，微炒 甘草 炙。各一分

右锉细，每三钱，姜五片，枣二枚，煎服。

沉香降气汤^⑫和调气散，每服二钱半，姜枣煎，治忧思伤脾，发为腰痛。方见诸气门。

橘香丸：治腰痛经久不瘥。

橘核 茴香 胡卢巴 庵菹子 破故纸 各炒 附子 炮。等分

右末，酒煮糯米糊丸，桐子大，每服三四十丸，食前盐汤下。

腰重痛方：

八角茴香炒末，食前温酒调下。

脚筋冷缩顽痹方：

大川椒 去目，二分，炒出汗 萆薢 辣桂 川白姜 华阴细辛 各一分

右为末，酒面糊丸，桐子大，每七十丸，食前温酒下。

① 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。

② 甘豆汤：方见本书卷一百五十七积热门。

③ 败毒散：方见本书卷二十五诸寒门。

④ 苏沈沉麝丸：方见本书卷八十五血病门二。

⑤ 人参顺气散、乌药顺气散：方并见本书卷二十诸风门八。

⑥ 木香流气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

⑦ 肾著汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑧ 青木香丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。

⑨ 和剂七气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

⑩ 八味丸：痛冷门原阙。本书卷九十七脚气门二引三因方有八味丸。

⑪ 青娥丸：方见本卷引简易方。

⑫ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

朱氏集验方

腰痛

破故丸：治阴冷伤肾腰痛，并补肾丸。

胡周卿传。

破故纸

右一味，酒浸一宿，炒熟，酒煮为丸，更用破故纸少许，炒为末，酒调下。

术附汤：治风湿之气伤肾腰痛，术附汤加川楝子，煎，空心服。

桂附丸：治五种腰疼。

破故纸 二两，炒 附子 炮 肉桂 各一两

右酒糊为丸，每服五十粒，空心酒下。

川乌丸：治男女腰脚滞重。

川乌 当归 杜仲 骨碎补 五灵脂

右等分，酒糊为丸，空心酒下。

神妙丸①：治腰为金疮所伤。方见金疮

门。

银河丸：治腰疼如神。

黑牵牛 一两 硫黄 半两

右二味同炒，令牵牛熟，留硫黄，裹在牵牛上，不用研碎，每服五十粒，用温酒盐汤，空心吞下。

趁痛丸②：治腰臂痛。方见诸风门。

牵牛散：治腰疼神妙。

黑牵牛 不拘多少，烧热，瓦上匀铺，不可拨动，盖欲半生半熟。

右为末，酒调。加茴香尤好。

又方：治风腰痛最妙。小续命汤加桃仁七箇，炒去皮尖，煎服。

严氏济生方

腰痛

附术汤：医方大成名术附汤。治湿伤肾经，腰重冷痛，小便自利。

附子 炮，去皮 白术 各一两 杜仲 去皮，锉，炒去丝，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。生姜七片，煎至七分，去滓，温服，空心食前。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

独活寄生汤③：治风伤肾经，腰痛如掣，久而不治，流入脚膝，为偏枯冷痹缓弱之患。方见脚气门。

小七香丸④：治郁怒忧思，或因闪肭颠扑，一切气滞腰痛。方见诸气门。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

右一贴，作二服，橘仁一钱，盐少许，水一盏，煎至七分，放温送下，空心服。清家方同。

二至丸：治老人、虚弱人，肾气虚损，腰痛不可屈伸。

鹿角 镑，二两 麋角 镑，二两 潘家方大者乃麋角，小者鹿角 附子 炮，去皮，一两 桂心 不见火，一两 水类铃方肉桂 补骨脂 炒，一两 杜仲 去皮，锉，炒丝断，一两 鹿茸 酒蒸焙，一两 青盐 别研，半两

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心用胡桃肉细嚼，以盐酒、盐汤任下。恶热药者，去附子，加肉苁蓉一两。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。得效方酒浸微炙乾用。

① 神妙丸：方见本书卷一百八十五金疮门二。

② 趁痛丸：方见本书卷二十二诸风门十。

③ 独活寄生汤：方见本书卷九十八脚气门三。

④ 小七香丸：方见本书卷八十七诸气门二。

严氏济生续方

庵菡丸：治坠堕闪肭，血气凝滞，腰痛者。

庵菡子 半两 没药 二钱半，别研 乳香 二钱半，别研 杜仲 去粗皮，锉，炒令丝断 补骨脂 炒 威灵仙 洗，去芦 官桂 不见火 川当归 去芦，酒润，切焙。各半两

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每

服七十丸，空心食前，盐酒、盐汤任下。南北经验方、袖珍方同。

立安散：专治腰痛。

杜仲 去粗皮，锉，炒令丝断 橘核 取仁，炒 右等分，为细末，每服二钱，入盐少许，温酒调，食前服。南北经验方、袖珍方同。

易简方

治风腰脚冷痹疼痛，用川乌头三分，去皮脐，生捣罗，酽醋调涂于故帛上，傅之，须臾痛止。

渗湿汤：治寒湿所伤，身重腰冷，如坐水中，小便或涩或利，大便溏泄，皆因坐卧湿处，或因雨露所袭，或因汗出衣里冷湿，久久得之。腰下重疼，两脚痠痛，腿膝或肿或不肿，小便利，反不渴，悉能主之。

苍术 白术 甘草 各①两 乾姜 ② 茯苓 各二两 橘红 丁香 各两③

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜三

片，枣一④箇，煎六分，去滓，食前温服。此药治脾胃不和，呕逆恶心，大便时时溏泄，尤得其宜。一方减橘红、丁香，名肾著汤，腰重而冷疼者，大宜服之。或不因湿气所伤，乃是风寒相搏，以致腰疼，宜服生料五积散，仍加桃仁数箇煎服。若肾虚致疼，当服补药。

牛黄白术丸⑤：治腰脚湿。

黑牵牛末 大黄 已上各二两

右为末，滴水丸，桐子大，每服三十丸，食前，生姜汤下，要利加至百丸。

东垣试效方

丁未冬，曹通甫自河南来，有役夫小翟，露居，卧寒湿地，腰痛不能转侧，两胁痛急作痛，已经月余不愈矣。腰痛论中说，皆为足太阳、足少阴血络中有凝血作痛，间有一二证，属少阳胆经外络脉病，皆去血络之凝乃愈。其内经有云，冬三月，禁不得用针，只宜服药，通其经络，破其血络败血。以川芎肉桂汤 兰室秘藏名川芎肉桂汤。主之。玉机微义治冬月露卧，感寒湿腰痛，此代针。

羌活 一钱半 独活 半钱 柴胡 肉桂 桃仁 去皮尖，研 秘藏五箇 当归尾 苍术 炙甘草 各一

钱 炒曲 半钱 防风 三分 汉防己 酒制，三分 川芎 一钱

右咬咀，作一服，好酒三盞，煎至一盞，去滓温服，早饭后、午饭前数服良愈，宜温暖处服之。

独活汤：治因劳役，玉机微义此下云：湿热自

① 各：易简方此下有“一”字。

② 乾姜：易简方此下注有“三两”二字。

③ 茯苓各二两 橘红 丁香各两：易简方此三药剂量为各一两。

④ 一：易简方此下有“十”字。

⑤ 牛黄白术丸：方中无“白术”，疑脱。本卷引神效名方方中有“白术二两”，可资参证

甚。腰痛如折，重沉如山。

羌活 防风 独活各三钱 炙甘草二钱 微义半两 肉桂三钱 当归半两 拔粹方、兰室秘藏、袖珍方用当归梢，微义不用当归 桃仁三十箇 卫生宝鉴、拔粹方、袖珍方五十箇 连翘半两 防己一两，酒制 黄柏一两，酒制 拔粹方、袖珍方酒黄连一两 泽泻三钱 煨大黄三钱

右咬咀，每服半两，酒半盏，水一盏半，微义酒水各半盏。煎至一盏，去滓，宝鉴食前，微义空心热服，立愈。

麻黄复煎散：治阴室中汗出，懒语，四肢困倦无力，走注疼痛者，乃下焦伏火，而不得伸浮，为之燥湿汗出也。困倦疼痛者，风湿相搏，一身尽痛也。当去风湿、脉中邪，以升阳发汗，渐渐发之。火郁乃湿在经者，亦宜发汗。况正值季春之月，脉缓而迟，尤宜发汗，令风湿去而阳升，以此困倦即退，气血俱得生旺也。

麻黄二钱，去节，微捣，水五大盏，先煎令沸，去沫，煎至三盏，入下项再煎 柴胡半钱 防风半钱 杏仁三箇 黄芪二钱 黄柏一钱 生地黄半钱 兰室秘藏加白术、人参各五分、甘草三钱

右件，锉如麻豆大，都作一服，入麻黄汤内，煎至一盏，临卧服之，勿令食饱，取渐次有汗则效。

苍术复煎散：治寒湿相合，脑右痛，恶寒，项筋脊骨强，肩背胛眼痛，膝骭痛，无力行步，身沉重。袖珍方脉洪沉。

苍术四两，水二碗，煎至二大盏，去滓，再入下项药 羌活一钱 袖珍方半钱 升麻 柴胡 藁本 泽泻 白术各半钱 黄皮①三分 袖珍方三钱 红花少许 兰室秘藏一分

右件，锉如麻豆大，先煎苍术汤二盏，复煎下项药，至一大盏，去滓，热服。空心服之，取微汗为效。忌酒与湿面类。

苍术汤：治湿热腰脚疼痛。

苍术三钱，去湿止痛 柴胡二钱，行经 黄柏一钱，始得之时寒也，久不愈，寒化为热，除湿止痛 防风一钱，风胜湿

右件作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，稍热服，空心食前。兰室秘藏、玉机微义同。

羌活汤：兰室秘藏：名缓筋汤。治两目如火肿痛，两足及伏兔骨筋疼痛，膝胫少力，身重腰疼，夜恶寒痰嗽，项筋背急，目外眇，目系急，食不下。

羌活三分 秘藏三钱 麻黄三分 炙甘草二分 生甘草二分 升麻 黄皮②酒制 草豆蔻 当归秘藏当归身 黄芩各三分 柴胡二分 生地黄三分 藁本三分 苏木二分 苍术半钱 熟地黄一分 独活二分 红花二分

右件咬咀，如麻豆大，都作一服，水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食远。

破血散痛汤：治乘马损伤，跌其脊骨，恶血流于胁下，其痛苦楚，不能转侧，妨其食饮。

羌活 防风各一钱 柴胡 连翘 当归各二钱 兰室秘藏当归梢 中桂一钱 麝香少许，别研 水蛭炒烟尽，三钱，研

右件分作二服，酒二大盏，水一盏，除水蛭、麝香外，别研如泥，煎余药，作一大盏，去滓，上火令稍热，调二味，饥服之。秘藏两服，立愈。

地龙散：治腰脊痛，或打扑伤损，从高坠下，恶血在太阳经中，令人腰脊或胫腠臂股中痛，不可忍，鼻壅塞不通。

中桂四分 玉机微义干桂 桃仁六箇 羌活二钱 独活一钱 黄柏一钱 麻黄半钱 当归尾一分 微义当归 地龙四分 甘草一钱 苏木六分

右件咬咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去滓，温服。兰室秘藏温服食远。

羌活苍术汤：治脚膝无力，沉重。

羌活三分 兰室秘藏三钱 防风一钱半 柴胡七分半 升麻一钱 独活一钱 葛根半钱 炙甘草半钱 黄芪二钱 苍术一钱 橘皮六分 砂仁一钱

① 皮：试效方同。普济方卷一百十八寒暑湿门引试效方作“柏”。

② 皮：兰室秘藏作“柏”。

黄皮^①半钱 知母二钱半 生甘草半钱 草豆蔻半钱

右件，秘藏咬咀，分作二服，每服水三盏，秘藏二大盏。煎至一盏，去滓，热服。秘藏空心服。

健步丸：治膝中无力，伸而不得屈，屈而不得伸，腰背腿脚沉重，行步艰难。

羌活半两 柴胡半两 防风三钱 川乌头一钱^② 炒^③滑石半两 炙甘草半两 防己一两 苦参一钱，酒制 肉桂半钱 瓜蒌根半两，酒制 泽泻三钱

右为末，酒糊丸，如桐子大，每服七十丸，煎愈风汤送下^④，空心。愈风汤出洁古老人方论风门中

趁痛丸：治打扑闪损，腰痛不可忍。

白芨莖子炒黄 白粟米炒黄 乳香 没药各一钱 乌梅一箇

右为末，蒸饼为丸，如弹子大，每服一

丸，细嚼，温酒下，空心食前。玉机微义同。

麻黄苍术汤：治寒湿所客，身体沉重，腰痛，面色痿黄不泽。

麻黄一钱 桂枝半钱 杏仁一十箇 草豆蔻半钱 半夏半钱 炒曲一钱 苍术二钱 橘皮一钱 泽泻一钱 白茯苓一钱 猪苓半钱 黄芪三分 炙甘草二分 玉机微义二钱

右件，咬咀，如麻豆大，作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

补益肾肝丸：治目中溜火，视物昏花，耳聋耳鸣，困倦乏力，寝汗憎风，行步不正，两足欹侧，卧而多惊，脚膝无力，腰已下消瘦。

柴胡 羌活 生地黄炒 苦参炒 防己炒。各半钱 附子炮，一钱 肉桂一钱 当归二钱

右件为末，熟水丸，如鸡头仁大，每服五十丸，温水送下，食前。

兰室秘藏

腰痛

拈痛汤：治湿热为病，肩背沉重，肢节疼痛，胸膈不利。

白术一钱五分 人参去芦 苦参酒炒 升麻去

芦 葛根 苍术已上各二钱 防风去芦 知母酒洗 泽泻 黄芩炒 猪苓 当归身已上各三钱 炙甘草 黄芩酒洗 茵陈酒炒 羌活已上各五钱

右咬咀，每服一两，水二大盏，煎至一盏，去粗，食远服。

御药院方

摩腰丹：治寒湿腰痛。

附子炮裂，去皮脐，为末 白矾烧灰用 橘皮去瓢，为末 丁香 木香 雄黄研 硫黄研 吴茱萸为末 杏仁去皮尖 乾姜炮。各一两 麝香另研 膩粉另研。各一钱 朱砂研，一两

右同为细末，研药匀，炼蜜和丸，每两作八丸，每用一丸，生姜汁化开，薄摊痛处，用绵裹了，干后手擦，令药力入里为妙。

白蒺藜散：治腰痛。

白蒺藜

右为细末，每服三钱，温酒调下，空心，

食前。

熨烙当归散：治寒湿留注，腰腿疼痛，经脉逆滞，不得宣通。

防风去芦头 当归去芦头 藁本去土 独活锉，去土 荆芥穗 顽荆叶已上各一两

右为粗末，每用药一两半，盐四两，慢火炒令热，用绢袋盛之，去痛处熨烙。

① 皮：兰室秘藏作“柏”。

② 钱：普济方卷一百五十五身体门此下有“炒”字。

③ 炒：普济方卷一百五十五身体门无此字。

④ 煎愈风汤送下：普济方卷一百五十五身体门无此句。

金刚骨丸：治五种腰疼。

萆薢锉碎 菟丝子酒浸软，别捣如泥，焙乾秤 金毛狗脊去毛，净秤，合四两

右件为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食前，温酒送下。

木瓜丸：治腰脚少力，疼痛无时，及诸风气湿闭。

苳蓉酒浸 牛膝酒浸 当归各四两 血竭 没药各五钱 木瓜 威灵仙 防风各二两 石菖蒲 牵牛各四两 人参三两 全蝎 白花蛇酒浸 朱砂 麝香 天麻各三钱 雄黄三钱

右件为细末，水面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，浸木瓜酒送。

得效方

腰 痛

独活寄生汤：治风伤肾经，腰痛如掣，久不治，流入脚膝，为偏枯于①痹缓弱之患，及新产腰脚挛疼，除风活血。

独活二两半 真桑寄生无则用川续断代 杜仲切，炒断丝 北细辛 白芍药 桂心 芍药 防风去芦 甘草 人参 熟地黄洗 大当归各二两

右锉散，每服四钱，水二盏煎，空心服，或小续命汤加桃仁煎。气虚不和不食，除地黄。

败毒散②：治风热腰痛，加续断、天麻、薄荷、木瓜各等分。方见伤寒门。

小七香圆：治郁怒忧思，气滞腰痛。

甘松炒，一十两 甘草炒，十五两 香附子炒去毛，十五两 丁香皮十五两 蓬莪术煨，乘热碎，二两半 缩砂仁二两半 益智仁炒，七两半

右为丸，每服五十丸，橘子一钱，盐少许，煎汤，空心服，或用沉香降气汤，打和匀气散。

安肾丸③：治肾虚腰疼，橘皮盐煎汤吞，加萆薢尤佳。方见诸虚门。

青娥丸：治肾虚劳力腰疼，益精助阳，乌髭健脚力，神效。

破故纸四两，炒香 杜仲去粗皮，切，姜汁拌，炒去丝，八两

右为末，用胡桃肉五十箇，大蒜二十箇，研膏，丸如梧子大，每服三十五丸，盐汤服。

虚极人十补汤④吞服。方见诸虚门。一方加川续断，桃仁去皮尖，玄胡索，黑牵牛炒，酌量入。玉机微义治肾虚腰痛，或风寒乘之，血气相搏为痛。杜仲姜炒，一斤 破故纸炒，八两 桃仁二十个 右为细末，蒜四两，为膏，和丸如梧子大，每三十丸，空心温酒送下。一法酒糊丸，不用蒜。

八味丸⑤加鹿茸、当归、木瓜、续断，治房劳伤肾，腰痛，盐汤下。方见诸虚门。

牵牛丸：治冷气流注，腰疼不能俯仰。延胡索 破故纸炒，各二两 水类铃方各乙两 黑牵牛炒，二两

右为末，研煨蒜为丸，如梧子大，每服三十丸，葱酒盐汤任下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。铃方云：大全方延胡索、当归、桂心等分，为末，酒调，名如神汤。

趁痛丸：治腰痛极效，亦治闪肭。

附子炮，半两 黑牵牛一两

右为末，酒糊丸，如梧子大，每服五十丸，盐汤食前服。

二效方：治坐立或熟睡湿地，湿入肾经，外肾肿，腰背曲，痛楚甚，用五苓散，每服二钱，用坯子少许，下青木香丸三十粒，数服，藏腑微动，肿消腰直，其痛立止。

①于：世医得效方作“冷”。

②败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

③安肾丸：方见本书卷一百四十八诸虚门六。

④十补汤：方见本书卷一百五十诸虚门八。

⑤八味丸：方见本书卷一百四十四诸虚门二。

又方趁痛丸：治腰臂痛。

五灵脂 赤芍药各半两 川乌一箇 没药四

钱 麝香一钱

右为末，酒糊丸，空心，温酒送下。

澹 轩 方

腰 痛

桂皮杜仲玄胡索，等分捣罗为细末，空心热酒下三钱，腰痛自然得安乐。

腰痛有药却难传，賸取青娥感应丸，四君子汤作汤使，连吞数服使轻便。

生取橘核炒令香，好酒同研汁似浆，青木香丸将些咽，腰痛二服便如常。

寒 湿 腰 痛

寒湿腰痛自有方，无如五积最为强，桃仁炒过同煎服，连服三杯便复常。

闪 肭 腰 痛

神曲如拳火锻红，半升好酒淬其中，才温亟服须教尽，仰睡临时便不疼。

肘 后 方

治卒患腰胁痛诸方

葛氏治卒腰痛诸方不得俯仰方：寿域神方肾虚腰痛。

鹿角长六寸，烧，捣末酒服之。神方酒服方寸匕。鹿茸尤佳。

又方：取鳖甲一枚，炙捣筛，服，寿域神方一枚，炙酥为末，酒服。方寸匕，食后，日三服。

又方：桂八分，牡丹四分，附子二分，捣末，酒服一刀圭，日再服。

治肾气虚衰，腰脊疼痛，或当风卧湿，为冷所中，不速治，流入腿膝，为偏枯冷痹，缓弱，宜速治之方：

独活四分，附子一枚，大者，炮，杜仲、茯苓、桂心各八分，牛膝、秦艽、防风、芎藭、芍药六分，细辛五分，乾地黄十分，切，水九升，煮取三升，空腹分三服，如行八九里进一服，忌如前，顿服三剂。

治诸腰痛，或肾虚冷，腰疼痛阴萎方：

乾漆熬烟绝，巴戟天去心，杜仲、牛膝各十二分，桂心、狗脊、独活各八分，五加皮、山茱萸、干薯蓣各十分，防风六分，附子四分，炼蜜丸，如梧子大，空腹酒下二十

丸，日再，加减以知为度也，大效。

胁痛如打方：

大豆半升，熬令焦，好酒一升，煮之令沸，熟饮取醉。

又方：芫花、菊花等分，踑躅花半斤，布囊贮，蒸令热，以熨痛上，冷复易之。

又积年久疹^①，有时发动方：乾地黄十分，甘草五分，乾漆五分，水五分，桂一尺，捣筛，酒服一匕，日三服。

又方：六七月取地肤子，阴乾末，服卫生易简方酒服。方寸匕，日五六服。

治反腰有血痛方：

捣杜仲三升许，以苦酒和涂痛上，乾复涂，并灸足踵白肉际三壮。

治肾腰痛：生葛根嚼之，咽其汁，多多益佳。

又方：生地黄捣绞取汁三升，煎取二升，内蜜一升，和服一升，日三服，不差，则更服之。

肾腰者，犹如反腰，忽转而惋之。

治腰中常冷，如带钱方：

甘草、乾姜各二两，茯苓、术各四两，

^① 疹：肘后备急方作“痛”。

水五升，煮取三升，分为三服。小品云温。

隐居效方腰背痛方：寿域神方肾虚腰疼。

杜仲一斤，切，酒二斗，渍十日，服三合。

千金方治腰脚疼痛，胡麻一升，卫生易简方一斗。新者，熬令香，杵筛，日服一小升，计服一斗，即永差。酒饮蜜汤羹汁，皆可服之，佳。

续千金方治腰膝疼痛伤败，鹿茸不限多少，涂酥炙紫色，为末，温酒调下一钱匕。

经验方治腰脚痛，威灵仙一斤，洗乾，好酒浸七日，为末面糊丸，桐子大，以浸药酒下二十丸。卫生易简方同。

经验后方治腰疼神妙。用破故纸为末，温酒下三钱匕。寿域神方同。卫生易简方日再。

又方：治丈夫腰膝积冷痛，或顽麻无力。菟丝子洗秤一两，牛膝一两，同浸于银器内，用酒过一寸，五日暴乾，为末，将元浸酒，再入少醇酒作糊，搜和丸，如梧桐子大，空心，酒下二十丸。

外台秘要疗腰痛，取黄狗皮，炙裹腰痛处，取暖彻为度，频即差也。徐伯玉方同。

斗门方治腰痛，用大黄半两，更入生姜半两，同切如小豆大，于铛内炒令黄色，投水两碗，至五更初，顿服，天明取下腰间恶血物，用盆器贮，如鸡肝样，即痛止。

又方：治腰重痛，用槟榔为末，酒下一钱。

梅师方治卒腰痛暂转不得，唐家方名鹿角酒。鹿角一枚，长五寸，唐家方一截，长四五寸。酒二升，烧鹿角令亦^①，内酒中，浸一宿饮之。卫生易简方同。

崔元亮海上方治腰脚冷风气，以大黄二大两，切如棋子，和少酥炒，令酥尽，入药中，切不得令黄焦，则无力，捣筛为末，每日空腹以水大三合，入生姜两片如钱，煎十余沸，去姜，取大黄末两钱，别置碗子中，以姜汤调之，空腹顿服，如有余姜汤，徐徐呷之令尽，当下冷脓及恶物等，病即差止。古人用毒药攻病，必随人之虚实而处置，非一切而用也。姚僧垣初仕，梁武帝因发热，欲服大黄，僧垣曰：大黄乃是快药，至尊年高，不可轻用。帝弗从，几至委顿。元帝常有心腹疾，诸医咸谓宜用平药，可渐宣通，僧垣曰：脉洪而实，此有宿食，非用大黄无差理。帝从而遂愈。以此言之，今医用一毒药而攻众病，其偶中病，便谓此方之神奇，其差误乃不言用药之失，如此者众矣，可不戒哉！

修真方神仙方：

菟丝子一斗，酒一斗，浸良久，漉出暴乾，又浸，以酒尽为度，每服二钱，温酒下，日二服，后吃三五匙水饭压之，至三七日，加至三钱匕，服之令人光泽，三年老变为少。此药治腰膝去风，久服延年。

卫生宝鉴

诸腰痛筋骨冷疼

木瓜虎骨丸：治风寒湿合而成痹，脚重不仁，疼痛少力，足下痠痛，不能踏地，脚膝筋挛，不能屈伸，及项背拘急，手背无力，耳内蝉鸣，头眩目运诸证，脚气，行步艰难，並皆服之。

木瓜 麒麟竭^研 虎胫骨^{酒炙} 没药^研 自然铜^{醋淬，七次} 枫香脂 败龟^{醋炙，去襖} 骨碎

补去毛 甜瓜子 当归^{切，焙} 桂^{已上各一两} 乳香^{研，半两} 木香^{一两} 安息香^{重汤酒煮入药} 地龙^{去土。各二两}

右为末，入研药和匀，酒糊丸，如桐子大，每服三十丸，温酒送下，煎木瓜汤送下亦得，渐加至五十丸，空心食前。

茗葱丸：治寒湿筋骨冷疼，不能举动。

川乌^{去皮尖，生} 黑牵牛^{头末} 盐豉^{各三钱} 乳

① 亦：肘后备急方作“赤”。

香研 没药研。各一钱

右为末，入研药匀，用肥葱一握，洗去土，淡醋一升，不犯铜铁，于文武火熬葱醋一半，漉去粗，慢火再熬成膏，滴水中不散为度，将前药末和丸，如桐子大，每服一十九，加至二十丸，温酒送下，大便微利则愈。

活血应痛丸：治风湿为痛^①，血脉凝滞，腰腿重疼，身体麻木，头面虚肿，下注脚膝重痛，行履艰难。

狗脊六两半 苍术十两 香附十二两 陈皮九两 没药一两二钱 威灵仙三两 草乌头二两半

右七味，为末，酒糊丸，梧子大，每服二三十丸，温酒或熟水任下，不以时。

左经丸：治筋骨诸疾，手足不遂，不能行步运动，但不曾针灸伤筋脉者，四五丸必效。此药尤能通行荣卫，导经络，专治心肾肝三经，服后小便少淋涩，乃其验也。

木鳖子去壳，别研 白胶香研 五灵脂各三两半 当归去土，一两 草乌头生，去皮脐，三两半 斑猫一百箇，去头足翅，少^② 醋煮熟

右后四味为末，与前二味和停^③，用黑足^④去皮，生杵粉一斤，醋煮为糊和药，丸如鸡头大，每服一丸，酒磨下。

乌灵丸：久患风虚麻痛，行步艰难，正宜服之。

川乌炮，去皮，一两 五灵脂二两

右为末，酒糊丸，如桐子大，每服十丸，加至五十丸，空心温酒送下。忌一切冷物。

克效饼子：治腰痛及腿膝，累效。

甘遂麸炒黄 荞面各一两 黑牵牛净，四两，半生半熟，取头末二两半。

右为末，每服三钱，夜卧滴水和成饼，慢火烧黄色取出，气实者作一服，烂嚼后煎，半生半熟，葱白酒送下；气虚人作两服，先吃一多半，至明取动，又嚼一小半，亦用半生半熟，葱白酒送下，微取一行。如妇人有胎，不可服之。

薏苡仁汤：疗病者一身尽痛，发热所剧者，此名风湿。此病伤于肝，汗出当风，或久伤取冷所致也。

麻黄六钱，去节 薏苡仁二钱 杏仁六箇，麸炒，去皮 甘草二钱，炙

右咬咀，作一服，水三盏半，煎至二盏，去粗，分温二服。

防己黄芪汤：疗风湿脉浮身重，汗出恶风。

防己二钱 黄芪二钱半 甘草一钱，炙 白术生姜各二钱半 大枣一箇，擘

右咬咀，作一服，水三盏，煎至一盏半，去粗，温分作二服。

拔粹方

如神汤：治男子妇人腰痛。

延胡索 当归 桂心等分。一方有杜仲 袖珍

方肉桂

右为末，温酒调下三钱，甚者不过数服。袖珍方右为末，每服二三钱，食前酒调下。

独活汤：治腰痛，脚膝拘挛重痹，亦治历节风、脚气流注。

独活三两 桑寄生 续断 杜仲 细辛 牛膝 秦艽 茯苓 白芍药 桂心 川芎 防风 人参 熟地黄 当归各二两

右咬咀，每服三钱，水一盏，去滓，温

服，空心。无桑寄生，加甘草。

① 痛：卫生宝鉴作“病”。

② 少：卫生宝鉴作“炒”。

③ 停：卫生宝鉴作“匀”。

④ 足：卫生宝鉴作“豆”。

王氏集验方

治腰脚

神乌丸：治腰脚疼痛，舒筋活血，去风益精。

川乌炮 虎骨酥炙 海桐皮 萆薢各一两
川牛膝酒浸 肉苁蓉酒浸。各一两半 狗脊去毛，半两
右为细末，木瓜熬膏，丸如梧子大，每服三十丸，空心温酒下。

石南丸：治证同前。

石南藤一斤，去芦梗 乳香半两，别研 没药半两
川乌二两，炮 五灵脂淘去沙土，澄清，四两 自然铜半两 木瓜四两

右为细末，面糊丸，如梧子大，每服五十丸，送下温酒①。

驱风丹：治风气脚，远年日近，疼痛肿满，时或发动，或患痂疔白虎，及筋脉拘挛等证。

川乌一两，不去皮尖，大者破作四边，小者破作两边，锉如骰子大，用麻油煎令黄色，去油，焙乾 草乌四两，鸡心者，不去皮脐，破作两边，择去中心黑者，只取心内白者，锉如骰子大，秤二两，油制如川乌法，再用盐一两，拌和，水微② 口著，浸三日三夜，一日一度翻转，候日数足，取出去水，再用盐一两，同炒，候黄色，去盐，勿令焦，再用酒汁浸三日夜，去酒汁，炒。恐酒汁不常有，故以盐水代之 地龙四两，置阴润处，少时用纱帛裹定，轻轻捶，筛去土，取肉，不必秤 鸡心槟榔二两，锉，

焙 赤小豆一两，择去绿豆黄

右为细末，用黄子醋一碗，好头面五钱，重煮糊为丸，如梧子大，每服三十丸，空心，麝香冷盐酒下。如热酒热食之类，俱未可便食，庶不大麻木。如初服，未可丸数多，而后不大麻木，又可略增也。忌香菜、茵陈、豆豉，及一切动风物。

如神丸：治腰痛如折，不可转侧，及脚气风湿流注，焮肿疼痛，不可禁者，每服一百丸，空心，用牛膝、官桂煎汤送下。方具在前。

石南丸：舒筋活血，去风益精，又治曾经坠堕打扑损伤，筋骨疼痛。但是一切虚损之证，並皆治之。

石南藤一斤，去芦梗 乳香不限多少，另研 川乌二两，炮 没药半两 自然铜少许 五灵脂淘去沙 木瓜各四两

右为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温酒送下，无时。

神乌丸：治证同前。

川乌炮 虎骨酥炙 海桐皮 萆薢各一两
川牛膝酒浸 肉苁蓉酒浸。各一两半 狗脊去毛，半两
右为末，以木瓜膏为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温酒送下。

医方大成

腰胁痛

本事方芎葛汤：治胁下疼痛，不可忍者③。

川芎 乾葛 桂枝④ 细辛 枳壳⑤ 南北
经验方一分 人参经验方一分 芍药经验方一分 麻黄
经验方一分 防风⑥ 各半两 甘草一分⑦

右咬咀，每服五钱，水一⑧ 盏，姜三片，

煎七分⑨，温服⑩。医方集成、经验方、袖珍方同。

① 送下温酒：按下方石南丸服法，应作“温酒送下”。

② 微：此下脱字，普济方卷二百四十一脚气门引澹寮方作“淹”。

③ 者：普济本事方作“兼治脚弱”。

④ 枝：普济本事方此下注有“去皮，不见火”等字。

⑤ 壳：普济本事方此下注有“去穢，麸炒黄”等字。

⑥ 风：普济本事方此下注有“去钗股”三字。

⑦ 分：普济本事方此下有“炙”字。

⑧ 一：普济本事方作“二”。

⑨ 分：普济本事方此下有“去滓”二字。

⑩ 服：普济本事方此下有“日三服，有汗避风”等字。

本事方枳实散：治①两胁疼痛。

枳实一两 白芍药炒 雀脑芎 人参各半两
右为末，空心②姜枣汤调服二钱，酒亦可③。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

本事方薏苡仁圆④：治腰胁疼痛，手足枯痺。

薏苡仁一两 石斛用细者，七钱半⑤ 附子半两⑥ 牛膝⑦ 南北经验方一分 生乾地黄各二⑧分 医方集成各一分 细辛⑨ 人参⑩ 枳壳⑪ 柏子仁⑫ 川芎⑬ 当归⑭ 各半两 甘草⑮ 经验方半两 椒仁各一分

右为末，炼蜜丸，如梧桐子，每服四十九，酒吞下，空心，日三服⑯。袖珍方同。

济生方推气散：治右胁疼痛，胀满不食。

枳壳去瓢，麸炒 桂心去皮，不见火。各半两 甘草炙，三钱 医方集成半两 片子姜黄洗，半两

右为末，每服二钱，姜枣汤调下，酒亦可。南北经验方、袖珍方同。

济生方枳芎散：治左胁刺痛不可忍

者。

枳实炒 川芎各半两 粉草炙，二钱半
右为末，每服二钱，姜枣汤调下，酒亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

仁斋直指方分气紫苏汤：治腹胁疼痛，气促喘急。

紫苏叶 五味子去梗，净洗 桔梗锉 茯苓大腹皮 陈皮洗 草果仁 桑白皮炙 甘草炙。各一两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜二片，入盐少许，同煎，空心温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

仁斋直指方异香散：治腹胁膨胀，痞闷噎塞，一切气痞，腰胁刺痛。

蓬莪术煨 益智仁 甘草 荆三棱煨。各六两 青皮 陈皮各三两 石莲肉一两 厚朴去皮，姜汁浸，二两

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一枚，盐少许，煎服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

袖珍方

腰 肋 痛

枳壳煮散：治非哀伤，肝气痛引两肋。

防风 川芎 细辛 枳壳 桔梗各四两 甘草二两 乾葛一两半

右件，用生姜三片，煎服。

聚气汤：其气或一边，或左或右，不循上下，或肌肉之间，如锥刀所刺，其气不得见，令人腹中痛满，由惊、忧、恚、怒，感冒寒热，留而不散，为郁伏之气，因气流行，随经上下，相揖而痛人⑰，令人痞闷，其脉短⑱涩，谓之聚气，状如癥瘕，攻刺腰肋，上气窒塞，小腹腹胀，大小便不利，或泄泻淋漓无度。一名大七气汤。

三棱 莪术 青皮去白 陈皮去白 桂心⑲ 不见火 藿香叶 桔梗去芦，锉，炒 益智仁 香

附子各一两半 甘草三分，炙

右咬咀，每服五大钱，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食前。

- ① 治：普济本事方此下有“男子”二字。
- ② 空心：普济本事方无此二字。
- ③ 可：普济本事方此下有“食前，日三服”等字。
- ④ 薏苡仁圆：普济本事方本方中无“椒仁”一味。
- ⑤ 七钱半：普济本事方作“去根净洗，细锉，三分”。
- ⑥ 两：普济本事方此下有“炮去皮脐”等字。
- ⑦ 膝：普济本事方此下注有“酒浸水洗焙干”等字。
- ⑧ 二：普济本事方作“三”。
- ⑨ 辛：普济本事方此下注有“去叶”二字。
- ⑩ 参：普济本事方此下注有“去芦”二字。
- ⑪ 壳：普济本事方此下注有“去瓢，麸炒黄”等字。
- ⑫ 仁：普济本事方此下注有“研”字。
- ⑬ 芎：普济本事方此下注有“洗”字。
- ⑭ 归：普济本事方此下注有“洗，去芦焙干”等字。
- ⑮ 草：普济本事方此下注有“炙”字。
- ⑯ 服：普济本事方此下有“圆子可食前，煮散可食后，相兼服为佳”等句。
- ⑰ 人：袖珍方作“处”。
- ⑱ 短：袖珍方作“浮”。
- ⑲ 桂心：袖珍方作“官桂”。

虎骨木瓜丸：治饮酒过度，寒湿停驻，经络不和，伤败气血，走注筋骨疼痛，昼静夜甚，残冒露所伤，亦治筋骨走注，並妇人血气疼痛，皆治。

虎骨 醋炙 乳香 没药各研 木瓜 天麻 苁蓉 牛膝上四味各二两，好酒浸十日，取焙干，存酒

右为末，将浸药酒打糊丸，如桐子大，每服二十丸至五十丸，空心食前，温酒送下。

治胁下疼痛，如神效。

小茴香一两，炒 枳壳五钱，麸炒

右为末，每服二钱，盐汤调下。

治背腿间忽一两点痛，入骨不可忍者，用芫花根末，米醋调敷，如不住，以纸帛扎之。妇人产后有此疾，妙。

治澡洗后忽然天柱骨倒，用多年五苓散，一年亦可，三分，灯心竹叶三茎，乌梅二②箇，煎汤调。

速效散：治男女腰痛不可忍者。

川楝子取肉，巴豆五粒，去壳，同炒赤，去巴豆 茴香各一两，盐炒熟，去盐 破故纸炒，一两

右为末，每服一钱，热酒调下，食前服。经验良方同。

通气防风汤：肩背痛不可回顾者，此太阳气郁而不行，以风药散之。脊痛项强，腰似折，项似拔者，此足太阳经不通。

羌活 独活各一分 藁本 防风 甘草各半钱 川芎 荆子各三钱

右咬咀，水二盏，煎至一盏，去滓温服。如身重，腰沉沉然，经中有寒湿也，更加酒浸汉防己半钱，轻者附子，重者川乌头。

当归拈痛汤：治湿热为病，肢节烦疼，肩背沉重，胸膈不利，及遍身疼痛，下注于足胫，肿痛不可忍。

羌活 甘草 黄芩酒浸 茵陈酒炒。各五钱 人参 升麻 苦参③ 葛根 苍术各二钱 防风 当归身 知母酒洗 茯苓炒 泽泻 猪苓各二④钱 白术一钱半

右咬咀，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，不拘时。

治腰疼。

青木香 乳香各二钱

右件酒浸药，饭上蒸，乳香⑤以酒调服。

加减当归饮子：治肩忽疼。

防风 当归 柴胡各一两半 芍药一两 生地黄一两半 黄芩 人参各一两 黄连五钱 甘草一两二⑥钱 滑石六两 大黄一两半

右咬咀，水二盏，煎至一盏，去滓，食后通口服。

人参益肺散：治肩背痛，汗出，小便数而少者。风热乘脾，脾气郁长也，当泻风热则愈。

柴胡 升麻 黄芪⑦一钱 羌活 防风 人参 甘草 陈皮半钱 藁本三⑧分 青皮 黄芩 白豆蔻⑨二分

右咬咀，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服。如面色脱白也⑩，气短，不可服。

舒经汤：治臂痛不举，有人常苦左臂痛，或以为饮，或以为风、为湿，诸药悉投，继以针艾，俱不效，得此方而愈。盖是气血凝滞，经络不行所致，非风、非饮、非湿。腰以下，食前服，腰以上，食后服。一名通气饮子，一名五痹汤。

片子姜黄四两，无则用嫩莪术代之 甘草炙 羌活各一两 海桐皮去粗皮 当归 赤芍药 白术各二两

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜三片，磨沉香少许，煎至一盏，去滓，通口服。

① 二：袖珍方作“三”。

② 二：袖珍方作“三”。

③ 苦参：袖珍方此下注有“酒洗”二字。

④ 二：袖珍方作“三”。

⑤ 香：袖珍方此下有“化”字。

⑥ 二：袖珍方作“三”。

⑦ 芪：袖珍方此下注有“各”字。

⑧ 三：袖珍方作“二”。

⑨ 蔻：袖珍方此下注有“各”字。

⑩ 也：袖珍方作“色”。

永类铃方

腰痛

二香五子三茱丸：治腰痛。

八角茴香半两，炒去子 青木香半两 大伏子
一两 川楝肉三两 香附子炒，一两 萝卜子炒，二
两 黑牵牛三两，半生半熟 吴茱萸 食茱萸 山
茱萸去核。各三两

右为末，酒糊丸，空心，温酒、盐汤任下。

又方：

破故芷十两，洗净为末，用胡桃去皮，研二十两如泥，入前末，更加好蜜，和如饴，瓷器盛，每日以酒化药一匙服，延年益气，悦心明目，补筋骨。

经验秘方

腰疼

一方：海盐州周吉甫。

红曲末 香附末各等分

酒调服立效。简奇方同。

一方：吕总管。

破故纸半生半熟 好橙核半生半熟 黑牵牛半
生半熟

右等分，为末，空心，无灰酒调服后，未可早食，候藏腑微动，大效。简奇方同。

复春丹：

杜仲酥炒断去丝 破故纸酒浸一宿，芝麻炒黄色
草薢酥炙黄 巴戟去心。各一两 沉香五钱 胡桃五
十箇，去皮

右细末，醋糊丸，如桐子大，空心，临服时，先嚼胡桃一箇，温酒送下五七十丸，乾物压之。

治腰腿软痛无力，用破故纸一斤，淘洗净，晒乾，好酒浸三日，滤出，微乾，以芝麻一升，和匀，砂锅内炒之，芝麻声绝为度，去芝麻不用，将破故纸为末，醋糊丸，如桐子大，空心，盐酒送下五六十丸。

治腰痛：黄头奉御。

乳香 没药

右细末，好酒调服。

血竭丸：治男女风湿、酒湿，腰腿疼痛。

没药 当归 乳香 血竭各一两 甜瓜子，
四两

右为末，酒糊丸，如桐子大，空心温酒送下三十丸至九十丸。

治湿气腰疼，用加减愈风汤¹服之。方见诸风门。

经验良方

腰脚

附牛丸：治腰痛。

附子半两，炮 黑牵牛炒，止取一两头末

右各为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心温酒下。如半边痛，各半

生半熟，並去皮。

治气挫腰疼，便将酸醋入热茶，乘热饮之，即效。

治气滞腰痛。

陈赤曲 生姜焙乾 骨碎补薄切，去毛 大

¹ 加减愈风汤：方见本书卷二十三诸风门十一。

茴香各等分

右四味，为末，每服二钱，空心，热酒调下。

治挫气腰痛。

猴查子去核，四两 北茴香一两，微妙

右为细末，热酒下；不饮酒，煎木香汤下。

威灵仙圆：又名定痛圆。治气滞腰疼不可忍，脚膝重痛。卫生易简方治脚疼不可忍，不问男妇老幼皆治。

威灵仙去土，半两 金铃子去核，一两，锉碎，炒焦 舶上茴香半两 易简方一两 川乌炮，去皮脐，一两

右为细末，酒煮面糊为丸，如桐子大，每服二十丸，空心，温酒下，食前二服。易简方每服五十丸，盐汤或酒任下。

治腰痛不可忍，俯仰不得。

右棕榈不拘多少，烧存性，研细，发时温米饮调下二钱，空心及日午服。

治腰痛不可忍者。

右用破故纸一两，好酒浸一宿，去酒，入麦麸，炒令焦黑，去麸，为末，入杏仁、桃仁各半两，並去皮尖，烂研，再用浸药酒拌面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，盐汤或酒下。

三圣散：治腰痛牵引足膝，不能行动。

当归 肉桂 玄胡索各等分

右为末，每服二钱，姜汁调匀，温酒下，日三服。不能饮酒，煎木香汤调下。

治腰痛牵引足膝脚脰，屡用如神。

杜仲姜汁炒去丝 续断 黑牵牛 破故纸炒 桃仁炒，去皮尖 玄胡索各等分

右为细末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服五七十丸，汤酒任下，加胡桃肉同丸，尤妙。

治腰疼。

杜仲炒去丝 臭橘子核各等分

右咬咀，用好酒浸，春秋三日，夏二日，冬五日，空心温令酒热，连药嚼服，或为末，

面糊丸，梧桐子大，温酒下三十丸，空心服，日三服。

除湿丹：治腰脚重痛，足胫浮肿，筋脉拘挛，便尿不利，目赤疮疹^①，痈疽发背，走注脚气，疥癣恶疮，並皆治之。

泽泻 槟榔 乳香别研 威灵仙 赤芍药 大戟水煮 甘遂水煮。各一两 陈皮 青皮 没药别研 黑牵牛头末。各半两

右为细末，面糊丸，小豆下^②温汤下三十丸。

消毒膏：治走注风脚疼痛，筋脉拘挛。

马牙硝一两，煨 草乌头二枚，烧，存性

右和匀，每用三钱，以白面三钱，自然姜汁一盞，慢火同熬成膏，摊于帛上，热贴痛处，日二次换之。

木瓜吴茱萸汤：治脚气入腹，困闷欲死，腹胀喘息。

乾木瓜 槟榔各二两 吴茱萸一两

右咬咀，每服四钱，水一盞，煎七分，食前温服，如人行十里久，再进一服，或汗，或吐，或泻，即差。

二仙散：治气下注者，因久坐、久立阴湿之地，坐卧当风，醉脱靴鞋，皆脚气。若暑月久立，湿热郁蒸，荣滞不和，发热，冬月寒气，冷麻或发疼痛，闷乱，晴阴皆发，富贵之家，亦有此疾，亲用验。

蓬术一两半 玄胡索一两 蛤粉三两 陈皮一两

右件为末，每服二钱，炒黑豆五十粒，以汤一钟盞，生姜三片，煎至五分，去滓，调前药服。

治湿入肾经，曾有大学一士人，夏月浴出来，未解裙衫，忽寝熟，遂致湿入肾经，外肾肿，腰背曲，名医遂以五苓散一贴，入坯子^③即臍脂膏。少许，下青木香丸一贴，如此三贴，藏腑才过，肿消腰直，其痛立止。

① 目赤疮疹：普济方卷一百五十六身体门引经验良方作“且疗疹”。

② 下：普济方卷一百五十六身体门引经验良方作“汤”。

苍术丸：治腰脚湿痛，能养肾水，顺气疏风。

苍术一斤四两酒浸，四两米泔浸，四两醋浸，四两青盐浸，冬五日，夏三日，如故，分作四分，一分用椒一两炒，一分用黑牵牛一两炒，一分用茴香一两炒，一分用破故纸一两炒

右炒讫，除去伴炒药，只留苍术为末，醋面糊丸，空心，温酒或盐汤熟水任下。年五十上加沉香一两，南木香二两，巴戟二两，酒浸二宿，去心。

虎骨酒方：治诸般风痹，手足疼痛，步履艰辛，腿膝缓弱。久服身轻体健，运动快捷，大和气血，通行荣卫，补虚排邪，有益真气。

虎胫骨^{酥炙}二两半 川当归酒洗，焙 川附子炮，去皮脐 川乌炮，去皮尖。各一两半 川羌活去芦 川芎 独活 赤芍药 白术 杜仲去皮，姜炒去丝 草薢 防风去芦 肉桂去粗皮 肉苁蓉酒洗，焙 川牛膝酒洗焙，去芦 黄芪去芦 金毛狗脊烧去毛 白茯苓去黑皮 白蒺藜炒去刺 人参去芦 天麻去苗 川续断已上十八味各一两

右锉如麻子大，以生绢袋盛了，用无灰酒一斗浸之，密封瓶口，春浸三日，夏二日，秋七日，冬十日，每服一杯，温过，空心，神效不可具述。留滓日乾，或焙乾为末，酒糊为丸，空心酒下。

摄风酒：治白虎历节风，及诸般风湿，流注四肢，大风鹤膝，一切风疾。此方系龙兴路在城纓笠铺李家刊行。有子七岁，患四肢拘挛，不能坐立，凡是骨节去处，尽皆浮肿，夜痛号哭，诸药不效，遇一云游道人，索纸写下此方而往，合两料，服至一月全安。

寻风藤一两 五加皮一两半 虎胫骨二钱半 乌药五钱 三角尖一两，石上生者佳 石楠叶二钱半 青木香二钱半 苍术五钱 骨碎补七钱半 威灵仙二钱半 川续断二钱半 当归二钱半 滴乳香二钱半 川羌活二钱半 北细辛二钱半 青藤根一两 川牛膝四钱 防风五钱 石薜荔一两，石生者佳 南木香二钱半 苏木五钱 甘草节五钱 生姜一两半 川乌头一只，分作四分，止生用一分

右二十四味，锉碎，要无灰酒一坛，将药盛于布袋内，放酒坛中，油纸封缚，以锅内盛水，将酒坛坐于锅内，慢火自辰时煮至午时，连坛取出，冷放，每日不拘时，随意温服药酒。如夏月恐停久作酸，只半料，用小坛酒，依上煮服。

治风湿，脚肿痛，不可行步。

苦瓜芳叶去芳刺及茎，止用叶，不以多少，采嫩叶者尤佳。

右搗烂叶，用烧皮散一贴，生姜自然汁调涂肿痛处，其痛即止。^{烧皮散药铺中有。}

秘方小续命丸：治男子妇人，久近风湿脚气，此方泰州舒教授，患风湿，穿心脚气，遍身浮肿，气喘。本州太守女，患此疾，得一至人授方，服之愈。此方传与舒教授服，亦愈。

汉防己 桂去粗皮 人参去芦 杏仁去皮尖，炒赤 白芍药 甘草 麻黄去根节 芎藭各一两 净 防风去芦，一两半 附子去皮脐，半两，人壮实不可用 何首乌四两 川牛膝一两 草乌头去皮尖，切片，炒黄，半两 黄芩去芦

右为细末，先用大木瓜二箇，好酒一瓶，小锅炭火慢煮十分烂，去皮瓢，于瓦盆内，研烂，搜和前药，如硬燥，就用煮木瓜酒添，搜和为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，空心温酒下，常服除根。

治寒湿风损，手脚疼痛，应痛丸：

生苍术一斤 舶上茴香十二两，微炒 破故纸一斤，半炒，^{注1}生 骨碎补又名胡孙姜，一斤，樟桂石上生亦可，旋取上去²毛 川山甲六两，去膜，桑灰炒胀为度，除灰亦可 生草乌一斤，^{注3}锉碎，如菱³子大

右除草乌一斤，用生葱一斤，连皮生老姜一斤，搗烂，将草乌一处，淹两宿，焙乾，连前药作一处，日乾，或焙乾，研为细末，酒煮面糊为丸，梧桐子大，日一服，每服止五十丸，酒或汤下，病在上，食后停片时服，

1 上：普济方卷九十八诸风门引永类铃方作“半”

2 上去：普济方卷九十八诸风门引永类铃方作“去土”。

3 菱：普济方卷九十八诸风门引永类铃方作“桐”

病在下，空心服。如服讫，忌一时热食。余往年在龙兴得此方，尝施此药，人服有验，请者日众，或有请去三四贴者，作一服吃了，遂有少麻，反登门见问，何法解之，于是不复再施。

治远行脚肿，用之可行千里，轻便甚妙。

防风 细辛 草乌

右等分，为末，掺在鞋底内，如著草鞋，即以水微湿过，然后掺药。

治久行脚心肿痛。

右蚯蚓屎涂肿处，高阁起脚，一夕即愈。

又方：行路脚根肿痛。

右草乌、甘遂等分，为末，新汲水调傅，露脚爪甲。

治血疰脚，先祖妣十余年不愈，用此方收效。

桑柱^① 菰 牛屎^② 菰又名石灰菰，生地上，如石成块者，碎，其中有灰起 肥株柱菰 胎发男用男，女用女，用三箇

右用三菰焙干，各五钱重，胎发烧灰存性，並为末，和前药，湿则干搽，干则清油调涂。

神效名方

诸腰脚疼痛

皂角膏：

右用乾酒二大碗，皂角一斤，去皮弦，捣碎，熬至一半，滤去滓，再用前汁，入银石器，熬为膏子，随痛处贴之。

治腰脚疼痛方：

天麻 细辛 半夏已上各二两

右用绢袋二箇，各盛药三两，煮热，交牙熨痛处，汗出则愈。

牛黄白术丸：治腰脚湿。

黑牵牛 大黄各二两 白术一两

右为细末，滴水丸，桐子大，每服三十丸，食前生姜汤下。如要快利，加至百丸。

山居四要

腿 足

腰疼，用牛皮胶化开，生姜汁打匀，贴痛

处。

挫气腰疼，细茶内滴入香油数点，顿服。

急救仙方

风湿腰脚诸疾，换骨丹：

草为^③ 六两重，略去皮尖，研为末，用生豆腐二两，捣和成饼子，沸汤煮令浮，再沸，取出，煮时最要斟酌，盖煮过则药力轻，煮不及则药力又过重也。又用米泔浸过苍术三两，焙干，天麻一两，明净者，全蝎半两，洗去土，微炒，与草乌饼子同研为末，和米糊丸，如梧桐子大，至晚勿食，临卧以木瓜

嚼温酒下二十丸，中夜药透遍身，及脚上觉麻痹，即其效也。

腰脚诸疾活络丹：

胡芦巴四两重 二两用海金沙四两同炒令赤色；二两用巴豆四两炒令赤色。海金沙者，即俗名竹园蓼，八九月内多，

① 柱：普济方卷一百五十六身体门作“桂”。

② 屎：普济方卷一百五十六身体门作“屎”。

③ 为：按本方下文文义应作“乌”。

采下用纸糊团箕，日下晒至干，却以竹子蔽下，去叶取子，用卖者
恐伪，巴豆去壳，取完者用 苍茸草四两焙干，俗名野茄
叶，本草名皂耳 左缠藤四两连叶，焙干用

右三味，为末，以好生酒，煮面糊丸，
如梧子大，用生酒吞下三四十丸，病在腰，
半饥服，病在膝脚，空心服。

秘传外科

腰疼，黑豆炒热，用绢或布包，缠腰上，
以姜搗热酒，饮醉出汗为度；如无汗，依前

再作一三次，必见神效。

玉机微义

腰痛

治风之剂

小续命汤^① 方见三因方。

三因独活寄生汤^② 方见本方。

按：此足少阴、厥阴药也。

牛膝酒^③ 方见三因方。

按：此足太阳、少阴药也。

治寒湿之剂

济生术附汤^④ 方见严氏济生方。 三因肾著
汤^⑤ 方见千金方。

按：此二方，足少阴药也。

治风寒湿之剂

局方五积散^⑥ 方见三因方。 东垣川芎肉桂
汤^⑦ 麻黄苍术汤^⑧ 方并见本方。

按：此足太阳、少阴药也。

治湿热之剂

东垣独活汤^⑨ 方见本方。

按：此足太阳、少阴表里药也。

苍术汤^⑩ 方见东垣试效方。

健步丸^⑪：治下虚湿热，腰腿疼痛。方见
诸虚门。

谨按：腰痛亦有内因寒热致者，详见
妇人门师尼寡妇之治论中，宜随证为治，故
其例不复具也。

攻下之剂

三因熟大黄汤^⑫ 方见本方。

按：此阳明例药也。

子和益肾散：

甘遂

右为末，每三钱，猥猪腰子细劈开，
以盐椒等物，淹透烂切，掺药在内，荷叶裹
烧，熟酒送，嚼下。

按：此足少阴例药也。

理气之剂

局方小七香丸：治郁怒忧思，或因闪
挫颠扑，一切气滞腰痛。

丁皮 香附 甘草各一两二钱 蓬术 砂仁
各二钱 甘松八钱 益智六钱

右为末，水浸，蒸饼丸，如绿豆大，每
三二十丸，米饮下。

易简枳壳汤：治腰背气动发痛。

枳壳五两 甘草^⑬

右为末，葱白汤调下一二钱，服讫，即
卧少时。

按：已上並太阴例药也。

① 小续命汤：方见本卷引三因方。

② 三因独活寄生汤：方见本卷引三因方。

③ 牛膝酒：方见本卷引三因方。

④ 济生术附汤：方见本卷引严氏济生方。

⑤ 肾著汤：方见本书卷九十四腰脚门一引千金方。

⑥ 局方五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑦ 东垣川芎肉桂汤：方见本卷引东垣试效方。

⑧ 麻黄苍术汤：方见本卷引东垣试效方。

⑨ 东垣独活汤：方见本卷引东垣试效方。

⑩ 苍术汤：方见本卷引东垣试效方。

⑪ 健步丸：方见本书卷一百五十一诸虚门九。

⑫ 三因熟大黄汤：方见本卷引三因方。

⑬ 草：玉机微义此下注有“一两”二字。

理血之剂

元戎加味四物汤： 治瘀血腰痛。

本方加桃仁、红花。

按：此厥阴例药也。

东垣地龙散¹ 方见本方。

按：此出太阳例药也。

通关节之剂

济生庵菖丸： 治坠堕闪肭，血气凝滞腰痛。

庵菖子半两 没药 乳香各二钱半 补骨脂
炒 威灵仙 杜仲炒 桂 当归各半两

右为末，酒糊丸，如桐子大，每七十丸，空心，盐酒、盐汤任下。

东垣趁痛丸² 方见本方。

按：此出厥阴例药也。

补剂

局方青娥丸³ 方见得效方。

黄芪建中汤⁴： 治男女诸虚不足，身重短气，腰背强痛。方见诸虚门。

三因安肾丸⁵ 方见本方。 百一选方补髓丹⁶ 方见是斋医方。

摩腰膏： 治伤寒湿腰痛。

附尖 乌头尖 南星各二钱半 炒姜一钱
雄黄 樟脑 丁香各一钱半 麝香五粒

右末，炼蜜为膏，姜汁化如弹大，放掌中，火上烘热摩之。

按：此法是代灸之意，灸者宜肾俞二穴，腰俞一穴，见资生经。

1. 东垣地龙散：方见本卷引东垣试效方。

2. 东垣趁痛丸：方见本卷引东垣试效方。

3. 局方青娥丸：方见本卷引得效方。

4. 黄芪建中汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二。

5. 三因安肾丸：方见本卷引三因方。

6. 百一选方补髓丹：方见本卷引是斋医方。

腰 脚 门 三 附胁

寿域神方

腰部 附背

治一切腰疼，用茴蒿子为末，酒服方寸匕，日五六服。

一方：用生姜自然汁溶化，牛皮胶二三钱，贴傅疼处，以纸盖之，其疼即止。

闪挫腰疼，用枳实、官桂等分为末，以橘皮汤下方寸匕，日三服妙。

气滞腰疼，用连壳砂仁，不以多少，为末，空心温酒调服妙。

反腰有血痛者，以杜仲三升，为末，以醋和涂痛上，乾后涂之妙。

治风背痛，用杜仲一斤，细切，酒二升，浸十日，取酒饮之，日服三合。

腿部 附膝

治一切风湿，腿膝无力，用胡芦巴酒浸一宿，焙乾，破故纸炒香，各四两，为末，以大木瓜一枚，切顶去瓢，置药在内，以满为度，复以顶盖之，用竹签签定，蒸熟，烂研，同余末和丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒送下。

治卒患两腿疼痛，用杜仲一两，去皮，炙黄，水二盏，煎一盏，去渣，以羊肾一对，去膜，细切，入药煮，加薤白十茎，盐、醋、椒、姜和，空腹食之妙。

肾肿虚冷，腰脚重痛，用杜仲一斤，炒，生姜十两，炒，破故纸一斤，为末，胡桃肉一百二十箇，浸，去皮，研成膏，少入蜜炼熟为丸，如梧桐子大，每服五十丸，盐汤、姜汤、酒任下，常服壮筋补虚妙。

无故腰腿疼痛难忍者，用甜瓜子三两，酒浸十日，曝乾为末，每服三钱，空心温酒调下，日三服。卫生易简方同。

脚膝筋急疼痛，用酒煮木瓜，烂研，傅痛处，冷即易之，一宿三五度，热傅之妙。

一方：用大何首乌，有花纹者，牛膝各一斤，咬咀，以好酒一升，浸七宿，晒乾，于木臼内捣为末，蜜丸如梧桐子大，每日空心食前，温酒送下三五十丸。卫生易简方治骨软风，腰膝疼，行履不得，遍身瘙痒，用大何首乌、牛膝各一斤，好酒一升，浸七宿，曝乾，于木臼内捣末，蜜丸如桐子大，每服三五十丸，空心食前酒吞下。

卫生易简方

腰 胁 痛

治脏冷腹痛，虚泻，用生硫黄五两，青盐一两，同研，以蒸饼丸，如绿豆大，每服十五丸，空心热酒下，物压之，加桔矾一两，尤妙。

治腰痛不可忍，用海桐皮二两，牛膝、芎藭、羌活、地骨皮、五加皮、薏苡仁各一两，甘草半两，生地黄十两，洗净，焙乾，细锉，以绵一两，共裹，入无灰酒二斗内浸，冬二七日，夏一七日，候熟，空心温服一大盏。

治腰脚痛，用黄荆叶，蒸熟，置瓮中，著火温之，以病人置于叶中，须臾汗出，药中旋旋吃饭，稍倦即止，以绵衣盖避风，仍进葱豉酒，以差为度。

治腰积冷痛，或麻痹无力，用菟丝子，洗，一两，以酒同浸于银器内五日，曝乾，为末，将原浸酒再入少醇酒作糊，丸如桐子大，空心酒下二十丸。

治腰疼，用香附子五两，生姜三两，取自然汁浸香附一宿，于锅内炒黄，为末，入青盐二钱，和匀，擦牙数次，疼自止。

治卒患腰脊疼痛，不得俯仰，用蒺藜子去刺，生，为末，炼蜜丸如豌豆大，每服五七丸，温酒下，无时，日三服，勿令间断，三日可愈。

治走注疼痛，用赤苻根并梢全用，阴乾，为末，每服三钱，温酒调下，不拘时。

治腰脚疼痛，用皂角一斤，去皮弦，捣碎，酒二碗，熬至一碗，去滓，入银石器内，熬为膏，贴痛处。

又方：用天麻、细辛、半夏各二两，绢袋二箇，各盛药三两，煮熟，交互熨痛处，

汗出则愈。

治风冷伤肾，腰痛不能屈伸，用杜仲一斤，姜制，炒断丝，以无灰酒三升浸十日，每服二三合，日四五服。一方为末，温酒调一钱，空心服。

治两胁疼痛，用枳实一两、白芍药炒、川芎、人参各半两，为末，空心，姜枣汤调二钱服，酒亦可。

治左胁刺痛不可忍，用枳实炒、川芎各半两，粉草炙二钱半，为末，每服二钱，姜枣汤或酒调下。

治冷气流注腰疼，用延胡索、破故纸炒、黑牵牛炒各二两，为末，研煨蒜丸如桐子大，每服三十丸，葱白盐汤任下。

治腰痛，用杜仲，去粗皮，锉，炒令丝断，橘核取仁炒，等分，为末，每服二钱匕，入盐少许，食前温酒调下。

治因惊伤肝，两胁疼痛，用枳壳一两，桂枝半两，为末，每服二钱，姜枣汤调下。

治腰疼，用黑豆炒热，以绢布包缠，腰上播，姜酒热饮醉，出汗为度，如无汗，再作二三次，必大效。

金匱钩玄

腰痛 湿热、肾虚、瘀血

脉大者肾虚，用杜仲、龟板、黄柏、知母、枸杞子、五味子之类，用猪脊髓丸。

脉涩者瘀血，补阴丸中加桃仁、红花。

湿热者，用苍术、杜仲、黄柏、川芎。

痰者，用天南星。

凡诸痛，皆属火，寒凉药不可峻用，必温散之剂。诸痛不可用人参，盖能补气，气王不通，而痛愈甚。脐下忽大痛，人中如墨色者，多死^①。人有病，面上忽见红点者，多死。

御医撮要

肉苁蓉丸：理肾脏虚惫，膀胱久冷，腰脚疼重，筋骨衰弱。

肉苁蓉 二两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 远志 巴戟 菟丝子 酒浸三日，晒乾，别捣 五味子 蛇床子 桂心 附子 炮裂，去皮脐 牛膝 鹿角胶 捣

碎，炒黄燥 山茱萸 熟乾地黄 各一两

右件为末，炼蜜和捣五百杵，丸如桐子大，每日空心温酒下三十丸，渐加至四十丸。

补骨脂丸：疗水脏，补益腰膝，发花

^① 死：金匱钩玄此下有“难治也”三字。

色，进饮食。

补骨脂 三两 鹿茸 肉苁蓉 巴戟天 各一两 胡桃仁 一两半

右为末，胡桃别研如泥，相和，炼蜜为丸如小豆大，每日空心，茶酒任下二十丸，忌生冷、油腻、陈物。

熟乾地黄丸：理肾弱，攻腰膝冷痛，

补中益精，滋润肌肤，悦泽颜色。

熟乾地黄 山药 各二两 杜仲 五味子 牛膝 苁蓉 各一两 菟丝子 补骨脂 各半两

右件为末，和蜜作丸，如桐子大，每服十丸，温酒空心、日午、临卧服，渐加十五无妨。

备预百要方

肾冷腰痛，如锥刀刺，不可动方：

鹿角屑，熬微黄，更末，酒服方寸匕。又鹿角去内外黑色，烧末酒服。

壅气腰痛，不可转动方：煎好茶五合，

投醋二合，顿服。

又黑豆三升，水一斗，煮服。

腰脚食治

圣惠方

食治腰脚疼痛诸方

夫腰脚痛者，由肾气不足，受风邪之所为也，劳伤则肾虚，虚则受于风冷，与真气交争，故腰脚疼痛。宜以食治之也。

治肾脏风冷，腰脚疼痛，转动不得，羊脊骨羹方：

羊脊骨 一具，捶碎 葱白 四握，去须切 粳米 四合

右以水七大盏，煎骨取汁四大盏，漉去骨，每取汁二大盏，入米二合，及葱椒盐酱作羹，空腹食之。

治下焦风冷，腰脚疼痛，转动不得，宜吃猪肚炙方：

猪肚 一枚，汤洗作炙 酒 一升 附子 半两，炮裂，去皮脐，杵末

右以椒葱盐酱并酒，附子末拌和，煮作炙①炙熟②，空腹食之，兼饮酒一两盏，勿令过度。

治下焦风湿，腰脚疼痛，行李无力，豉酒方：

鼓③二合 附子 半两，炮裂，去皮脐，杵末 薤白 一握，切，洗去滑 川椒 五十粒，去目及闭口

右件药相和，炒至薤熟，投于三升酒中，更煎四五沸，每取一小盏，搅粥食之。

治肾脏虚冷，腰脚疼痛不可忍，桂心酒粥方：

桂心 半两，末 好酒 一升

右暖酒和桂心末，空腹分为二服，搅粥食之。

治风湿痹，卫生易简方气湿痹。腰膝疼痛，牛膝叶粥方：寿域神方脚膝筋急疼痛。

牛膝叶 一斤，切 米 三合

右于豉汁中相和，煮作粥，调和盐酱，空腹食之。

① 炙：太平圣惠方作“角”。

② 熟：太平圣惠方无此字。

③ 鼓：太平圣惠方作“豉”。

治腰脚疼痛，不可转侧，梅实仁粥方：

梅实仁 半两，研令细 米 二合

右煮米令半熟，即下梅实仁相和，搅令匀，候熟，空腹食之。

治肾脏风冷，腰脚疼痛，婆罗粥方：

牛膝 一两，去苗，锉碎，酒浸一宿 白面 四两

右将牛膝于面中拌，作婆罗粥，熟煮十沸，漉出，则以熟水淘过，空腹顿食之。

治肾气虚损，腰脚疼痛，羊肾馄饨方：

五味子 山茱萸 乾姜 炮裂 川椒 去目及

闭口者，微炒去汗 桂心 各一两

右件药，捣细罗为散，每日取羊肾一对，去脂膜细切，入散两钱，木臼内捣如泥，作馅用，和面捻作馄饨，以水煮熟，和汁食之。

治肾气虚冷，腰脚疼痛，转动不得，羊脊骨羹方：

羊脊骨 一具，搯碎，以水一斗，煎取三升 羊肾 一对，去脂膜，切 羊肉 二两，细切 葱白 五茎，切 粟米 二两

右炒肾肉断血，即入姜葱五味，然后添骨汁，入米重煮成羹，空腹食之。

神巧万全方

食治方治膝疼不立方：

甘草 桂心 杜仲 人参 各二两

右四味，以方寸匕内羊肉炙之令熟，任意食之。

治卒腰痛补肾方： 卫生易简方治卒患腰腿疼痛。

杜仲 一两，去皮尖¹，炙微黄，锉

右以水二大盏，煎至一盏，去滓，用羊肾一对，细切去膜，入药汁中煮，次以葱白七茎，易简方薤白十茎。盐花、醋、生姜、椒调和作羹，空腹食之，猪肾亦可。

治五劳七伤，肾气虚冷，腰膝疼痛，小

便遗沥，药髓饼子方：

乾姜 炮裂，锉 桂心 诃黎勒皮 各一分 附子 一两，炮，去皮脐 椒 半两，去目闭口者，炒去汗 缩砂 半两，去皮。已上六味，碾为末 蜜 一合 枣 一百箇，去核，细切 羊筒骨髓 五两 白面 二斤 黄牛酥 二两

右件，捣罗为末，入诸药物等相和作馅，分为八分，以搜面包裹，如常作髓饼子，入炉上下著火焙，则须令彻裹过熟，每日空腹食一所，觉腰肾及膀胱暖则止。

又法：正黄狗肉温补，宜腰肾，起阳道，随意蒸煮，频食佳。

肘 后 方

治肾虚腰脚无力，生栗袋贮，悬乾，每日平明吃十余颗，次吃猪肾粥。

¹ 皮尖：普济方卷一百六十五身体门作“粗皮”。

腰脚禁忌

巢氏病源

腰痛候

养生方云：饭了勿即卧，久成气病，令腰疼痛。又曰：大便勿强努，令人腰疼目涩。

又云：笑多，即肾转腰痛。

又云：人汗次，勿企床悬脚，久成血痹，两足重及腰痛。

千金月令

瓠，患腰脚脚气，久虚肿者，食之永不差。

大全本草

孟诜云：芸薹，若先患腰膝，不可多食，必加极。

腰脚针灸

神巧万全方

腰脚痛

腰痛针承山，得气泻之立愈，或连胯疼，

于风市、足三里兼泻之。

肘后方

治卒患腰胁痛诸方

治反腰，有血痛方：捣杜仲三升许，以苦酒和涂痛上，乾复涂并灸足肿白肉际三壮。

治胁卒痛如打方：以绳横度两乳中间，屈绳从乳横度，以趋痛胁下，灸绳下屈处三十壮便愈。此本在杂治中。

腰脚导引

巢氏病源

腰痛候

养生方导引法云：一手向上极势，手掌四方转回，一手向下努之，合手掌努指，侧身欹形，转身向似看手掌向上，心气向下散适，知气下缘上始极势，左右上下四七，亦然，去髀并肋腰脊疼闷。

又云：平跪长伸两手拓席，向前，待腰脊须转，遍身骨解气散，长引腰极势然，始^①却跪便急如似脊内冷气出许，令臂搏痛，痛欲似闷，痛还坐来去二七，去五脏不和，背痛闷。

又云：凡人常须觉脊强，不问时节，缩咽转内似回搏内似面努搏并^②向上也，头左右两句^③，掇之左右三七，一住，待血行气动定，然始更用，初缓后急，若无病人，常欲得旦起午时日没三辰，如用辰别三七，除寒热脊腰颈痛。

又云：舒两足，足指努上，两手长舒，手掌相向，手指直舒，仰头努脊，一时极势，满三通，动足相向一尺，手不移处，手掌向

外七通，更动足二尺，手向下拓席，极势三通，去遍身内筋脉虚劳，骨髓疼闷，长舒两足，身角上，两手捉两足指，急撮心不用力，心气并在足下，手足一时努缓^④，极势三七，去踞臂腰疼，解溪足气，日日渐损。

又云：凡学将息，人先须正坐膝头足，初坐先足指，指相对，足跟外扒，坐上少欲安稳，须两足跟向内相对，坐上足指识觉闷痛，渐渐举身似款，便两足上，待共坐相似不痛，始双竖足跟，而上足指并反而向外，每坐常学，去膀胱内冷面冷风膝冷足疼上气腰疼尽，自消适也。

腰痛不得俯仰候

伸两脚两手，著足五指上，愈腰折不能低著，唾血久疼愈。

又云：长伸两脚，以两手捉五指七通^⑤，愈折腰不能低仰也。

胁痛候^⑥

千金方

腰肾痛导引法：正东坐，收手抱心，一人于前据蹶其两膝，一人后捧其头，徐牵令偃卧，头到地，三起三卧，止便瘥。

① 始：诸病源候论作“如”。

② 并：诸病源候论作“并”。

③ 句：诸病源候论作“向”。

④ 缓：诸病源候论作“纵”。

⑤ 通：诸病源候论作“遍”。

⑥ 胁痛候：此处有目而无内容，疑有脱漏，诸病源候论胁痛候节载“养生方导引法云：卒左胁痛，念肝为青龙，左目中魂，神将五营兵千乘万骑，从甲寅直符吏，入左胁下，取病去；又云：右胁痛，念肺为白帝，右目中魄，神将五营兵千乘万骑，甲申直符吏，入右胁下取病去。胁侧卧伸臂直脚，以鼻内气，以口出之，除胁皮肤痛，七息止；又云：端坐生腰，右顾视月，口内气咽之三十，除左胁痛开目；又云：举手交项上相握，自极，治胁下痛，坐地交两手著不周遍握，当挽久行实，身如金刚，令息调长，如风云，如雷。”

脚 气 门 一

巢氏病源

脚气病诸候

脚气缓弱候

凡脚气病，皆由感风毒所致。得此病多不即觉，或先无他疾，而忽得之，或因众病后得之。初甚微，饮食嬉戏，气力如故，当熟察之，其状自膝至脚有不仁，或若痹，或淫淫如虫所缘^①，或脚指及膝胫洒洒尔，或脚屈弱不能行，或微肿，或酷冷，或痛疼，或缓纵不随，或挛急，或至困能饮食者，或有不能者，或见饮食而呕吐，恶闻食臭，或有物如指，发于踠肠，迳上冲心，气上者，或举体转筋，或壮热头痛，或胸心冲悸，寝处不欲见明，或腹内苦痛而兼下者，或言语错乱，有善忘误者，或眼浊精神昏愤者，此皆病之证也。若治之缓，便上入腹，入腹或肿或不肿，胸胁满，气上便杀人，急者不全日，缓者或一、二、三月。初得此病，便宜速治之，不同常病，病既入藏，其脉有三品，内外证候相似，但脉异耳。若病人脉得浮大及^②缓，宜服续命汤两剂；若风盛，宜作越婢汤加术四两；若脉转趺而紧，宜服竹沥汤；脉微而弱，宜服风引汤二三剂，此皆多是因虚而得。若大虚乏气短，可其^③间作补汤，随病体之冷热而用。若未愈，更作竹沥汤。若病人脉浮大而紧趺，此是三品之最恶脉，脉或沉细而趺者，此脉正与浮大紧者，同是恶脉。浮大者，病在外，沉细者，病在内，治亦不异，当消息以意耳。其形或尚可，而手脚未及至弱，数日之内，上气便死。如此之脉，急服竹沥汤，日一剂。汤势恒令相及，勿令半日之内无汤也。若服竹沥汤得下者，

必佳，竹汁多服之，皆须热服，不热停在胸膈，更为人患。若已服数剂，病及脉势未折，而若胀满者，可以大鳖甲汤下之。汤势尽而不得住^④，下可以丸药助令得下。下后更服竹沥汤，趣令脉势折，气息料理乃佳。江东岭南土地卑下，风湿之地，易伤于人。初得此病，多从下上，所以脚先屈弱，然后毒气循经络渐入腑脏，腑脏受邪气，便喘满。以其病从脚起，故名脚气。

脚气痹弱候

此由血气虚弱，若受风寒湿毒，与血并行肤腠，邪气盛，正气少，故血气涩，涩则痹虚，故令痹弱也。

脚气痹挛候

脚气之病，有挟风毒，风毒则搏于筋，筋为挛，风湿乘于血^⑤，则故令痹挛也。

脚气风经五脏惊悸候

夫温湿成脚气，而挟风毒，毒少风多，则风证偏见，风邪之来，初客肤腠，后经腑脏，脏虚乘虚而入，经游五脏，与神气相搏，神气为邪所乘，则心惊悸也。

① 缘：诸病源候论作“喙”。

② 及：诸病源候论作“急”。

③ 其：诸病源候论作“以”。

④ 住：诸病源候论作“佳”。

⑤ 血：诸病源候论此下有“气”字。

千金方

论风毒状

考诸经方，往往有脚弱之论，而古人少有此疾，自永嘉南渡，衣纓士人，多有遭者，岭表江东，有支法存仰道人等，并留意经方，偏善斯术。晋朝仕望，多获全济，莫不由此二公。又宋齐之间，有释门深师师道人述法存等，诸家旧方为三十卷，其脚弱一方，近百余首。魏周之代，盖无此病，所以姚公集验殊不殷勤，徐王撰录，未以为意。特以三方鼎峙，风教未一，霜露不匀，寒暑不等，是以关西河北，不识此疾。自圣唐开辟，六合无外，南极之地，襟带是重，爪牙之寄，作镇于彼，不习水土，往者皆遭。近来中国士大夫，虽不涉江表，亦有居然而患之者，良由近代天下风气混同，物类齐等所致之耳。然此病发，初得，先从脚起，因即胫肿，时人号为脚气。深师云：脚弱者，即其义也。深师述支法存，所用永平山敷，施连、范祖耀、黄素等，诸脚弱方，凡八十余条，皆是精要。然学者寻览，颇觉繁重，正是方集耳。卒欲救急，莫测指南，今取其所经用灼然有效者，以备仓卒。余者不复具述。

论得已便令人觉不

凡脚气病，皆由感风毒所致。得此病，多不令人即觉，会因他病，一度乃始发动，或奄然大闷，经三两日不起，方乃觉之。诸小庸医，皆不识此疾，漫作余病治之，莫不尽毙，故此病多不令人识也。始起甚微，食饮嬉戏，气力如故，惟卒起，脚屈弱不能动，有此为异耳。黄帝云：缓风湿痹是也。

论风毒相貌

夫有脚未觉异，而头项臂膊已有所苦。有诸处皆悉未知，而心腹五内已有所困。又

风毒之中人也，或见食呕吐，憎闻食臭，或有腹痛下利，或大小便秘涩不通，或胸中冲悸，不欲见光明，或精神昏愤，或喜迷忘语言错乱，或壮热头痛，或身体酷冷疼烦，或觉转筋，或肿不肿，或胫腿顽痹，或时缓纵不随，或复百节挛急，或小腹不仁，此皆脚气状貌也。亦云风毒，脚气之候也。其候难知，当须细意察之，不尔，必失其机要，一朝病成，难可以理，妇人亦尔。又有妇人产后，春夏取凉，多中此毒，深宜慎之。其热闷、掣疰、惊悸、心烦、呕吐、气上，皆其候也。又但觉脐下冷痞^①，怫怫然不快，兼小便淋沥，不同生平，即是脚气之候。顽弱名缓风，疼痛为湿痹。

论得之所由

凡四时之中，皆不得久立久坐湿冷之地，亦不得因酒醉汗出，脱衣靴屨，圣惠方作屨。当风取凉，皆成脚气。若暑月久坐久立湿地者，则热湿之气，蒸入经络，病发必热，四肢痠疼烦闷。若寒月久坐久立湿冷地者，则冷湿之气，上入经络，病发则四体酷冷转筋。若当风取凉得之者，病发则皮肉顽痹，诸处瞤动，渐渐向头。凡常之日，忽然暴热，人皆不能忍得者，当于此时，必不得顿取于寒以快意也。卒有暴寒，复不得受之，皆生病也。世有勤功力学之士，一心注意于事，久坐行立于湿地，不时动转，冷风来击，入于经络，不觉成病。故风毒中人，或先中手足十指，因汗毛孔开，腠理疏通，风如急箭。或先中足心，或先中足趺，或先中膝已下腠胫表里者。若欲使人不成病者，初觉即灸所觉处三二十壮，因此即愈，不复发也。黄帝云：当风取凉，醉已入房，能成此疾。

^① 痞：备急千金要方作“痛”。

论冷热不同

问曰：何故得者有冷有热？答曰：足有三阴三阳。寒中三阳，所患必冷。暑中三阴，所患必热。故有表里冷热，冷热不同，热者治以冷药，冷者疗以热药，以意消息之。脾受阳毒即热顽，肾受阴湿即寒痹。

论因脚气续生诸病

虽患脚气，不妨乳石动发，皆须服压石药疗之。夫因患脚气续生诸病者，则以诸药对之。或小便不利，则以猪苓、茯苓，及诸利小便药治之。大便极坚者，则以五柔麻仁丸等治之。遍体肿满，成水病者，则取治水方中诸治水之药治之。余皆仿此，更无拘忌。

五柔麻仁丸^①方见大小便门。

论须疗缓急

凡小觉病候有异，即须大怖畏，决意急治之。伤缓气上入腹，或肿或不肿，胸胁逆满，气上肩，息急者，死不旋踵，宽者数日必死，不可不急也。但看心下急，气喘不停，或自汗数出，或乍寒乍热，其脉促短而数，呕吐不止者，皆死。

论虚实可服药不可服药

凡脚气之疾，皆由气实而死，终无一人以服药致虚而殁。故脚气之人，皆不得大补，亦不可大泻，终不得畏虚，故预止汤不服也。如此者，皆死不治也。

论看病问疾人

世间大有病人亲朋故旧交游来问疾，其人曾不经一事，未读一方，自骋了了，诈作明能，谈说异端，或言是虚，或道是实，或云是风，或云是蛊，或道是水，或云是痰，纷纭谬说，种种不同，破坏病人心意，不知孰是，迁延未定，时不待人，欻然致祸，各自散走。是故大须好人及好名医，识病深浅，

探赜方书，博览古今，是事明解者看病。不尔，大误人事。窃悲其如此者众，故一一显析，具述病之由状，令来世病者读之，以自防备也。但有一状相应，则须依方急治，勿取外人言议，自贻忧悔。但详方意，人死不难，莫信他言以自误也。余尝为人撰门冬煎^②，此方治脚气，大有验，病者须用之。方见诸虚门。

论脉候法

凡脚气虽复诊候多涂，而三部之脉，要须不违四时者为吉，其逆四时者勿治。余如脉经所说，此中不复具载。其人本黑瘦者易治，肥大肉厚，赤白者难愈，黑人耐风湿，赤白不耐风，瘦人肉硬，肥人肉软，肉软则受疾至深，难愈也。

论肿不肿

凡人久患脚气，不自知别，于后因有他病发动，治之得瘥后，直患呕吐，而复脚弱，余为诊之，乃告为脚气。病者曰：某平生不患脚肿，何因名为脚气？不肯服汤。余医以为石发，狐疑之间，不过一旬而死。故脚气不得一向以肿为候，亦有肿者，有不肿者。其以小腹顽痹不仁者，脚多不肿，小腹顽后，不过三五日，即令人呕吐者，名脚气入心，如此者，死在旦夕。凡患脚气到心难治，以其肾水克心火故也。

论差^③能治者几日可瘥

凡脚气病，枉死者众。略而言之，有三种：一、觉之伤晚；二、骄狠恣傲；三、狐疑不决，此三种，正当枉死之色，故世间诚无良医，虽有良医，而病人有性^④灵堪受入者，更复鲜少，故虽有骐驎，而不遇伯乐，虽有尼父，而人莫之师，其为枉横，亦犹此也。今有病者，有受入性依法，使余治之，不过

① 五柔麻仁丸：方见本书卷一百三十四大小便一。

② 门冬煎：即天门冬大煎，方见本书卷一百四十四诸虚门二。

③ 差：备急千金要方作“善”。

④ 性：备急千金要方作“生”。

十日，可得永瘥矣。若无受入性者，亦不须为治。纵令治之，恐无瘥日也。非但脚气，诸病皆然。良药善言，触目可致，不可使人必服，法为信者施，不为疑者说。

论服汤药色目

风毒之气，入人体中，脉有三品，内外证候相似，但脉有异耳。若脉浮大而缓，宜服续命汤，两剂应瘥。若风盛，宜作越婢汤加白术四两。若脉浮大紧转趺，宜作竹沥汤。若病人脉微而弱，宜服风引汤，此人脉多是因虚而得之，若大虚短气，力乏，可其间作补汤，随病冷热而用之，若未愈，更服竹沥汤，若病人脉浮大而紧趺，此是三品之中最恶脉也，或沉细而趺者，此脉正与浮大而紧者，同是恶脉。浮大者病在外，沉细者病在内，治亦不异，当消息以意耳。其形尚可，而手脚未容至弱，数日之中气上，即便命终。如此之脉，往往有人得之，无一存者，急服竹沥汤，日服一剂，切要汤势常令相及，勿令半日之中，空无汤也。此汤竹汁多服之，若不极热，辄停在胸心，更为人患，每服当使极热，若服竹沥汤得下者，必佳也。若已服三剂竹沥汤，病及脉势未折，而苦胀满，可以大鳖甲汤下之，汤势尽而不得下，可以丸药助汤令下，下后更服竹沥汤，趣令脉势

折，气息料理便停服，三十二物八风散佳。凡初得病，便摩野葛膏，日再，顽痹脚弱都愈乃止。若服竹沥汤，脉势折如未病时，气力转胜，脚故未能行，体力充足，然后渐微行步，病重者，瘥后半年，始能扶人行耳。既觉脉及体内瘥，但当勤服八风散，勿以脚未能行，轻加余治，余治未必全得益^①，更生诸恶，失此诸治也。猥人边亦勿行野葛膏。有人闻竹沥汤云恐伤腰脚者，即勿与治，宜知此法，此皆人无受入性，不可与医故也。不为疑者说，此之谓也。竹沥汤有三首，轻者服前方，重者以次第服后方。此风毒乃相注易病人，宜将空缺服小金牙散^②，方见杂病门。以少许涂鼻孔耳门，病困人及新亡人、喜易人、强健人，宜将服之，亦以涂耳鼻，乃可临近。亡人及视疾者，绛囊带一方寸匕，男左女右臂上，此散毒服宜从少为始，病人惟宜饮赤小豆饮，冬服侧子金牙酒续命汤。治风毒病，初得，似时行毒病。而脉浮缓，终不变趺，此不治，或数日而死，或十日而死。或得便不识人，或发黄，或发斑，或目赤，或下部穿烂者，此最急，得之即先服续命汤一剂，须服葛根汤、麻黄汤下之。若故不折，更与续命汤两三剂，必瘥。此病大急，常令汤势相接，不可使半日阙汤，即便杀人。

续命汤^③方见诸风门。

圣惠方

脚气论

夫脚气者，晋宋以前，名为缓风，小品谓之脚弱。古来无脚气之说，而病源有脚气之候者，皆因良医所立，以其病从脚起，故曰脚气，如此则缓风、脚弱，得其总称矣。然皆由感于风毒所致，其病先从脚起，渐入腿胫，遍及四肢，令人不觉，或见食呕吐，恶闻食气，或腹痛不利，大小便秘涩，或胸中忪悸，不欲见光明，或精神昏沉，或喜多

忘误，言语謇涩，头痛心烦，或肢节热疼，或身体酷冷，脚膝顽痹，或时复转筋，或小腹不仁，或脚肿不肿，或百节挛急，或缓纵不随，此皆脚气之候也。然此病多即不觉，或无他疾而忽得之，或因众病后得之，初起甚微，食饮嬉戏气力如故，唯卒起屈弱者，是其始也。若不早治，渐至不仁，毒气上攻

① 益：备急千金要方作“要”。

② 小金牙散：方见本书卷一百九十五杂病门一。

③ 续命汤：方见本书卷十四诸风门二。

于心，便致危殆，急不旋踵，宽延岁月尔。古方多用风引、续命等汤，疗气毒，而风多者得差，若以脚气法，用疗风病药，而十愈八九矣。如应病用药，终无不差，脚气非死病，若不肯疗，自取其毙，非病能杀人也。

夫江东岭南，土地卑湿，气候不同。夏则炎毒郁蒸，冬则温暖无雪，风湿之气，易伤于人，故经云：浸湿袭虚，病起于下，所以风毒多从下上，脚先屈弱，然后痹疼，两胫微肿，小腹不仁，卒上冲心，便至危困。其病多以春末夏初发动，得之皆因热蒸，春发如轻，夏发更重，入秋稍轻，至冬自歇，大约如此，亦时有异于此候者。京国室女及妇人，或少年学士，得此病者，皆以不在江岭，庸医不识，证为他疾，皆错疗之，而有死者，则风毒行天下，非独江岭间也。妇人亦^①病，又非由肾虚，而得自卑湿之地，斯病由众不为此疗，枉死甚多，深可哀悼也！

脚气诊脉诀

夫诊候者，当察四时之脉，兼明三部、九候、七诊、虚实，然始知尔，若非洞晓微妙，无以别其生死。夫脚气入脏，脉有三品，内外证候相似，但脉异尔。若病人脉得浮大而缓者，宜服续命汤；若风盛者，宜作越婢汤加白术服之；若脉转驶而紧，宜作竹沥汤；若脉微而弱者，经言自差；浮大而紧驶者，三品之中恶脉也；若得沉细而驶者，此脉正与浮大紧者同是恶脉。浮大者病在表，沉细者病在里，治亦不异，当以意消息尔。上气脉数不得卧者死。脚气心脉急，气喘不停，或白汗数出，乍寒乍热，其脉促短而数，呕吐不止者死。

脚气所中处论

问曰：风毒中人，随处皆得作病，何为偏著于脚？答曰：夫人有五脏，心肺二脏，经络所起在手十指，脾肝肾三脏，经络所起在足十指。夫风毒之气，皆起于地，地

之寒、暑、风、湿，皆作蒸气，足常履之，所以风毒之中人也，必先中于脚，久而不差，流入四肢、腹、背、头、项。凡风毒中人，即卒不觉，渐入脏腑，翕然大闷，方始觉之，或遇庸医，不能自别，漫作余治，方法违背，往往多毙。既有阴、阳、逆、顺，当须依候疗之，若此乖违，皆是夭横也。

脚气兼诸病论

夫脚气或兼诸病者，则依证以余药对之。若乳石发动，则以利大小便药疗之。若皮肤虚肿或水病，则以治水之药疗之，余皆仿此也。

脚气补泻论

夫脚气之病，皆因风湿毒气所致，亦云肾虚受之。为疗之法，如须察其虚实，或庸医但见病者虚羸，即用补药，或服不终剂，则多其毙，且补泻之法，须顺四时，春秋二时，宜急补泻，夏月疾盛，专须汗利，入冬以后及用补药，纵小小加减，终不越此法。且风毒之气，形候不同，发动既殊，为疗亦别，虽前方经效，后用加增，旬日之间，变候不等，不可专为胶柱以自误也。若风毒未退，恒须服药，此见病者皆以轻疾致毙，或以病小则言自差，废药不服，或已服药而患未退，药病相违，乃改为他疗，盖由自误，非天之夭也。

脚气虚实调养论

夫脚气，病者虽虚羸，不可多服补药，补药令人心腹胀，气实便死。非泻不差，又不可见虚而不泻也。见气实而死者甚众，十中无一人服药致虚而殒者。纵甚虚羸，亦须微微通泄，亦宜时取汗也。其有大虚者，微用补药助之，兼折风毒，十月已后，酒中通用补药，病者有冷有热，须临时详察，不可专用旧方。若患微者，服煮散压之，风盛当

^① 亦：太平圣惠方作“之”。

服大汤，非煮散能制。若不时时服药，攻心便死，然此疾不宜多卧，每食了须徐徐用力，以散谷气，舒畅情性，勿恣睡也。数令按身体，勿令邪气稽留于荣卫之中，仍须数动关节，此亦调养之要，常能如此，关节中气，即自消散，不能为病尔。

脚气灸法论

凡得脚气，便速灸之，并服诸汤散，无不差者，唯宜急治之。若人但灸而不服药，服药而不灸者，则半差半死矣！若著灸服药得差者，或至一二年复^①更发动，觉得便须依法速灸之而兼服汤散者，治十十愈。若轻

此病者，当时虽不即恶，疗之不猛，根源不除，久久期于杀人，不可不精以为意也。凡风毒气，若攻内，则心急壅闷，不疗至死。若攻外，毒出皮肤，则顽痹不仁，宜摩膏为佳。若未出皮肤，在荣卫刺痛者，随痛处急宜灸二三十壮，即差，不必要在正俞穴也。但腹背手足诸要穴皆能疗此病，纵明堂无正文，但随所苦火艾彻处毒气便散，远方无药物处，便宜灸之，如不遇仓卒，依穴次第灸之，善莫佳^②矣。又灸疮差后，癰色赤白平复如本，则风毒尽矣，若色青黑者，其毒仍在，更灸勿止，待肢体轻利，乃佳^③矣。

和剂指南

论风湿脚气候

皆因毒^④湿毒气，事林广记此下有乘虚二字。入于脚膝之间，其状或赤肿，或冷痛，或麻木不仁，或脚软而缓，或憎寒壮热、作渴，筋脉拘急，可与俞山人降气汤、排风汤、小续命汤、小降气汤。痛者，与石南丸、追风应痛丸、乳香趁痛散。脚软不能行者，与黄芪丸、木瓜丸。小便秘涩与导赤丸、五淋散、三和散。大便秘者，与麻仁丸，广记此下有三和散。秘甚者，与神功丸。冲心闷者，与三和散。

抢腰痛者，可与大乌沉汤。不以轻重，皆用五香散淋渫。若脚肿生疮者，透冰丹。

论乾湿脚气

脚气有数种，痛不可忍者谓之寒，烦闷发渴者谓之热，肿而重者谓之湿，用随证治之，不可一概论也。湿肿者，可与黄芪^⑤中汤、小续命汤。风湿者，可与术附汤。热而发渴者，可与紫雪。冲心闷者，可与三和散、麻仁丸、降气汤。抢腰痛者，可与大乌沉汤。

三因方

叙脚气论

夫中风寒暑湿，与脚气，皆渐、顿、浅、深之不同。中风寒暑湿，得之顿而浅，脚气得之渐而深，以其随脏气虚实、寒热发动，故得气名，其如循经络入腑脏，证候虽不一，然三阳多热躁，三阴多热烦，亦可类推。但脚气，不专主一气，亦不专在一经，故与中风寒暑湿为异耳。兼有续生诸病，混杂多端，

未易分别。治之，须寻其经络病证，所在去处，然后以脉察其虚实浅深为治。假如三阳经，其诊多在足外踝及手背，三阴经，其诊多在足内踝及臂内，以此粗分阴阳，可知大概矣。其如风寒暑湿，性用各各不同，所谓

① 复：太平圣惠方作“后”。

② 佳：太平圣惠方作“加”。

③ 佳：太平圣惠方作“住”。

④ 毒：和剂指南作“风”。

⑤ 芪：和剂指南此下有“建”字。

风为行，寒为痛，暑为顽，湿为著，乃不刊之说，千金方论，与董氏颡门，类皆蹈袭旧说，似难凭据，唯留心斯道者，必有至当之论焉。

叙千金论

千金论脚气皆由感风毒所致云云，疼痛为湿痹。详见千金方。右件千金节文，但备叙诸证，不说阴阳经络所受去处，亦不分风湿寒热四气，及内脏虚实所因，后学从何为治，若一向信书，不若无书为愈，此之谓也。

脚气脉证

脚气证状固多，但当以脉诊分其阴阳，使无差互，所谓脉浮为风，紧为寒，缓细为湿，洪数为热，见于诸阳病在外，宜发散之愈。沉而弦者亦为风，沉而紧者为寒，沉细为湿，沉数为热，见诸阴病在里，宜温利之愈。外证自汗走注为风胜，无汗疼痛挛急为寒胜，肿满重著为湿胜，烦渴热顽为暑胜，四气兼有，但推其多者为胜。治之当以诸证互辨而分表里，寒则温之，热则寒之，在表则散，在里则下，若太虚气乏，间作补汤，随病冷热而用之，不可拘不得服补药。

神巧万全方

脚气方论

夫脚气之病，皆因感于风毒所致。其状自膝至脚，已有不仁，或即痹，或淫淫如虫行，或脚指及胫洒洒痠痛，或屈弱不能行，或微肿及酷冷，或缓纵，或挛急，或困而能饮食，或见食即呕，或有物如指，发于踠胫，上冲于心，或举体转筋，或壮热头痛，或胸中忪悸，寝处不欲见光，或腹内痛而多下，以上疾候多端。大抵其病先从脚起，渐入腿胫，后及遍身也，宜急治之，此病非泻不差，

又不可见虚而不泻也。灸亦无正穴，但随所苦处，灸二三十壮，即差。脉浮大而缓者，宜续命汤。风盛者，宜越婢汤加白术服之。脉驶而紧者，宜竹叶汤。心脉急，气喘不停，自汗出，乍寒乍热，其脉促短而数，呕吐不已者死。凡脚气，虽复诊候多涂，而三部之脉，须要不违四时者为吉，其逆四时者勿治。余如脉经说，此中不复具载。论曰：其人本黑瘦者易治，本肥大肉厚赤白者难愈。黑人耐风湿，赤白人不耐风，瘦人肉硬，肥人软虚易受疾，至深难已。

直指方

脚气方论

肾司于下，一身之根本系焉，脚者，肾之外候也。夫人为嗜欲所戕，苦不自乍^①，肾气内虚，真元不守，凡骤立冷地，久坐卑湿，暴热濯水，凌晨履霜，感受四气于冥冥之中，不为脚气者，鲜矣！脚气为病，虽起于足，实周乎身，或壮热头痛，或身体冷疼，或百节拘挛，或十指走注，或转筋急痛，或

小腹不仁，以至胸满喘息，烦闷怔忡，昏愤羞明，误忘错语，腹痛下利，呕啰痰涎，食气恶闻，见食即吐，大便、小便多是秘涩，自腿至膝，自胫及踝，屈弱顽痹，挛急痠疼，或焮不焮，或肿不肿，皆其候也。其自汗恶风，无汗恶寒，乍寒乍热，传足六经，外证与伤寒类焉，但卒然脚痛为异耳。治法究其所自来，挟风者，游走有汗；挟寒者，掣痛

^① 乍：仁斋直指附遗方论作“觉”。

挛疼；挟暑者，大渴热烦；挟湿者，肿满重滞。其间四气兼有，则推其多者解之，对病施药，固在权衡。然古人以此名为缓风，谓其感于风毒所致，则总治之法，大要疏导大便，使毒气得泄而后愈，但分剂不可过焉。其补汤淋洗，皆医家之大戒也。虽然，脚气治法以疏利毒气为先，盖虑乎气实而死矣。然表里之有异经，冷热之有异证，或因他病

而后发，或致他病之续生，又不可以不通其变。所谓寒则温之，热则寒之，在表则散，在里则下，太虚气乏，扶养其中，凝阴蕴毒，为之温利，是又胸中之活法矣。其或疮^①治不早，使毒气入腹冲心，攻筑作痛，喘满上气，呕吐异常，此则渐入顿深，或者自贻奄忽。

严氏济生方

脚气论治

千金言脚气，皆由感风毒所致。又经云：地之寒暑风湿，皆作蒸气，足常履之，遂成脚气。然古来无脚气之说，黄帝时名为厥，两汉之间，名曰缓风，宋齐之后，谓之脚气，其名虽不同，其实一也。以此观之，寒暑风湿，皆能致，此病^②特风毒而已矣。脚气之病，初得不觉，因他非^③乃始发动，或奄然大闷，经三两日，方乃觉之，先从脚起，或缓弱疼痛，或行起忽倒，或两胫肿满，或足膝枯细，或心中忪悸，或小腹不仁，或举体转筋，或见食吐逆，恶闻食气，或胸满气急，或遍体痠痛，此其候之不同也。大抵寒中三阳，所患必冷，暑中三阴，所患必热，诚哉斯言。若论其脉，浮而弦者，起于风；濡而弱者，起于湿；洪而数者，起于热；迟而涩

者，起于寒。风者汗而愈；湿者温而愈；热者下而愈；风^④者熨而愈。凡得脚气，速宜针灸之，唯用汤淋洗者，医之大禁也。观夫脚气，皆由肾^⑤虚而生，然妇人亦有病脚气者，必因血海虚乘^⑥宿块^⑦嗔恚，哀^⑧感悲伤，遂成斯疾。兼^⑨今妇人病此者^⑩众，则知妇人以血海虚而得之，与男子肾虚类矣。治妇人之法，与男子用药固无异，但兼以治忧恚药，无不效也。且补泻之法，当顺四时，春秋二时，宜急补泻，夏月疾盛，专须汗利，入冬已后，须量人之盛衰，微加滋补，不然则气血^⑪日衰，必使年年遇蒸热而作，理之必然也。治法，大概无越于斯，又当于四时之中，谨加调摄，不得久坐久立冷湿之地，暑月亦不当露坐湿处，能慎于此，依法随证治之，无不瘥矣。

严氏济生续方

脚气评治

夫脚气之病，昔人命名不一，今人谓之脚气。男子得之，受病于肾，妇人得之，受病^⑫血海。寒暑风湿，嗔恚悲伤，皆能致此。脚气之候，有轻有重，有乾有湿，有阴有阳，有虚有实。治疗之法，脚气虽曰痼疾无补法，惟当泻之，理固然也。愚者之见，亦可补之，

当分四时之序而补泻之。春夏宜汗利，秋冬

① 疮：仁斋直指附遗方论作“疗”。

② 病：济生方作“非”。

③ 非：济生方作“病”。

④ 风：济生方作“寒”。

⑤ 肾：济生方此下有“气”字。

⑥ 虚乘：济生方作“既虚”。

⑦ 块：济生方作“怀”。

⑧ 哀：济生方作“复”。

⑨ 兼：济生方无此字。

⑩ 者：济生方此下有“甚”字。

⑪ 血：济生方无此字。

⑫ 病：济生续方此下有“于”字。

乘疾^①小歇，微加滋补，不然则气血日衰，必使年年遇蒸热而疾作也。外此更宜针之灸之，若用汤淋洗者，医之大禁也。前方论治，

该载甚详，兹叙大略，更与后方随证参考用之，无不瘥者也。

管见大全良方

脚气证治

若头痛身热，肢节痛，大便秘，或呕逆，而脚屈弱者，脚气候也。轻者与香苏散加乾木瓜、槟榔、生姜，煎服，然后随证治之。要之，有脚气之人，先从脚起，或先缓弱疼痛，或行起，或倒，或两胫肿满，或脚膝枯细，或心中忪悸，或小腹不仁，皮顽不知有无也。或举体转筋，或见食呕逆，恶闻食气，或胸满气急，或变体痠痛，皆脚气候也。黄帝所

谓缓风湿痹是也。顽弱名缓风，疼痛为湿痹。寒中三阳，所患必冷，小续命汤主之，煎成入生姜自然汁，最快。暑中三阴，所患必热，小续命汤去附子减桂一半主之。大烦躁者，紫雪最良，若无紫雪，以真薄荷煎，冷水调服，亦效。大便秘者，脾约麻仁丸、三和散、七圣槟榔丸、石南丸、苏子降气汤主之。如脚气入腹者，八味丸、沉香降气汤主之，仍针灸为佳。若服补药，与汤淋洗者，医之大禁也。

卫生宝鉴

北方下疳脚气论

内经云：太阳之胜，火气内郁，流散于外，足胫胫肿，饮发于中，胫肿于上。又云：脾脉搏坚而长，其色黄，当病少气。其软而散，色不泽者，当病足胫肿，若水状也。脾病者，身重肉痿，足不收^②行，善痿，脚下痛。此谷入多而气少，湿居下也。故湿从下受之，如上所说，皆谓脾胃湿气下流，乘其肝肾之位，由是足胫疼痛而胫肿也。夫五谷入胃，糟粕、津液、宗气，分为三隧，故宗气积于胸中，出于喉咙，以贯心肺，而行呼吸焉。营气者，秘其津液，注之于脉，化而为血，以营四末，内注五脏六腑，以应刻数焉。卫气者，出悍气之慄疾，而先行于四末分肉之间，行而不休者也。又宗气之道，内谷为宝，谷而^③于胃，乃传之于脉，流溢于中，布散于外，精专者行于经隧，常营无已，终而复始，是谓天地之纪。或饮食失常，胃气不能鼓舞，脾气不能运化，行于百脉，其

气下流，乘其肝肾，土木水相合，下疳于足胫，胫肿而作疼痛，晋苏敬号为脚气是也。凡治此疾，每旦早饭，任意饱食，午饭少食，日晚不食，弥佳，恐伤脾胃营运之气，失其天度，况夜食则血气壅滞，而行阴道，愈增肿痛。古之人少有此疾，自永嘉南渡，衣纓士人多有之。大唐开辟，爪牙之士作镇于南极，其地卑湿，雾露所聚，彼^④不袭水土，往者皆遭之。关西河北人，皆不识此疾，外台秘要总录亦说江东岭南，大率有此，此盖清湿袭虚，伤于下，故经云感则害人皮肉筋骨者也。故制方立论，皆详其当时土地所宜而治之。今观此方爽恺，谓爽明恺燥也。出左传。而无卑湿之地，况腠理致密，外邪难侵，而有此疾者，何也？盖多饮乳酪醇酒，水湿之属也。加以奉养过度，以滋其湿，水之润下，气不能响之，故下疳于足胫，积久而作肿满

① 疾：济生方作“病”字。
② 收：卫生宝鉴作“能”。
③ 而：卫生宝鉴作“入”。
④ 彼：卫生宝鉴无此字。

疼痛，此饮之下流之所致也，岂可与南方之地，同法而治哉！当察其地势高下，详其饮食居处，立为二法，一则治地之湿气，一则

治饮气之下流，随其气宜，用药施治，使无疾之苦，庶几合轩岐之旨哉！孙真人云：医者，意也。随时增损，物无定方，真知言哉！

澹 寮 方

脚 气

夫人之两足，乃属肝肾，自是一身之根本。根本实则固无脚足之疾也，然既未能免于嗜欲作劳，安得不伤乎？肝肾可无亏其根本欤？况地之寒暑风湿，足常履之，虽伤寒亦由足六经而入，宜乎有所谓乾湿脚气者。脚气之论，诸方备载，千金尤详。大概先因

脚有所苦，而后或类伤寒，以作寒热头疼等证。用药则多宜流通，不宜滋补。第亦有所谓阳实风毒，阴虚湿毒，故方书或用枳实、大黄，或用白术、附子。况近世医工，尤多妙方，惟智者能用之如何耳。道士王裕曰：有忽患足心如中箭者，发歇不时，此肾之风毒，泻肾愈。泊宅编。

医 方 集 成

脚 气

脚气之疾，虽总之曰气，而古今证治，实为多端，故千金论脚气，皆由感风毒所致。又经云：地之风寒暑湿，皆作蒸气，足常履之，遂成脚气。古来无脚气之说，黄帝时名为厥，两汉之间名为缓风，宋齐之后，始谓之脚气，其名虽不同，其实一也。今之所感，未有不由脾肾两经虚弱，坐卧行动之间，为风寒暑湿之气所干，流注而成。此疾得病之始，多不令人便觉，会因他病，乃始发动，或奄然大闷，经三二日方乃觉之；先从脚起，或缓弱痹痛，行起忽倒；或两胫肿满，足膝枯细；或心中忪悸，小腹不仁，大小便秘涩；或举体转筋，骨节痠痛；或恶闻食气，见食吐逆；或胸满气急，壮热憎寒，其为候也不一，治之，须详审乃可，否则误以为他疾治之。若入腹攻心，鲜不致危矣！大抵脚气之证，发于外者，大同而小异，必须以脉辨其

风寒暑湿，然后施以治法。若寒气中三阳经者，患处必冷；暑中三阴经者，患处必热。又以其脉浮而弦者，起于风；濡而弱者，起于湿；洪而数者，起于热；迟而涩者，起于寒。风者，汗而愈；湿者，温而愈；热者，下而愈；寒者，熨而愈。又当顺四时调理，不可拘一，春夏疾盛者，宜汗利之；秋冬以后，又须量人气体虚实，微加滋补，防其遇寒，暄再作，此皆严氏详论及此。又如无汗走注，为风胜；挛急制痛，为寒胜；肿满重著，为湿胜；烦渴热顽，为暑胜。四气兼中者，但推其多者，为胜。分其表里，施以治法，亦三因至当之说。古人得脚气之初，多用针灸，最忌用热药蒸泡，恐逼邪气入于经络，为难治也。今之治脚气者，有一方偶合于所患之证，服之得愈，便以为秘方，其后遇病，更不审其脉证所因，又服以前药，药证既殊，非徒不能愈病，适足以重病，戒之！戒之！

永类铃方^①

杂病脚气

中风寒暑湿四气与脚气，有顿渐浅深不同，中四气者，得之顿而浅；脚气者，得之渐而深，皆随脏气虚实寒热，然后发动，且六经四气兼有，但推其多者为胜。风喜入肝，病筋，无汗走注，为风胜；寒喜入肾，病骨，挛急掣痛，为寒胜；暑喜入心，伤气，喘闷为暑胜；湿喜入脾，病肉，肿满重著为湿胜。风者汗之，寒者熨之，热者下之，湿者温之。春夏疾盛，宜汗，秋冬量虚实，微加滋补，宜早治，邪毒入腹难愈。随证冷热施治，不可服大补药。济生三因论之至详。古人多用针灸，切忌蒸泡。久病脚气，不妨别别为治，所谓先生新病，病当在后。经云：脚气头风上气二证，须药不绝。但有风气人，春末夏初及秋暮得通泄，则不困剧，所用如麻黄、牵牛、郁李仁，非快利药。肝肾脾三脏经络，起在足十指，心肺二脏经络，起在手十指。

风热：焮赤疼痛，夏月脚肿不可灸。加减槟苏散、简易加减败毒散、沉香流气饮、秘方立应散。

风湿：挛痹拘急，重痛不仁。五苓散、渗湿汤、射香五积散、杨氏至宝丹；湿肿生疮，青木香丸。

缓弱：肝肾为风邪所袭。独活寄生汤、四物汤加鹿茸白术、八味丸、俞山人降气汤加术附二味、四斤丸。

挛急：风邪入经，足三阴受湿。射香五积散、射香交加散、三因四蒸木瓜丸、应痛丸、活络丹、换腿丸。

病后：脾肺气虚，升降失度。术附汤、附子嘉禾散、独活寄生汤、八味丸、川方五兽三棱丸。

湿脚气：风水入疮口成疮漏，如廉疮。通气散和消风散，内托散和消风散，蒜片灸疮口；脚膝浮肿，用荷叶心、藁本或甘松煎汤淋洗。

干脚气：脚膝不肿，洪氏集验方苁蓉茸附丸例。

疮疥：脏腑积毒，酒食所淬而肿。交加散加大黄，消毒饮和败毒散加大黄七乌丸。

妇人：血实、血虚、血风宜审，与男子肾虚风药同。但兼用忧恚药无不效，五积散加木瓜、羌活、独活，泽兰散下牛膝木瓜丸。

室女或经水未行感风湿。败毒散加当归尾，济生槟榔汤加当归、赤芍药。

秘结：肺与大肠肾经俱受风邪。三和散下麻仁丸、沉香流气饮和复元通气散、杨氏通真丸、济生大腹皮散、简易气实丸；热秘，大黄左经汤。

掣疼：肿如掣疼，或胯间作痼子。射香交加散，生草乌、木鳖子、大黄作末，姜汁煎茶调帖；本事肾藏风，足肿如瓠，治，甘遂、木鳖、猪腰子散收效。

浮肿：木香流气饮、俞山人降气汤、三和散、复元通气散。郁李仁十二分，薏苡仁三分之二，作末，粟米作粥，空心服，忌牛马骆。赤小豆皂角为末，酒醋调贴肿处。

服补药多，小便不通，淋闭腹胀，三因木通散、济生大腹皮散加赤茯苓、木通。

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

经验秘方

脚气论

夫脚气之疾，实水湿之所为也。盖湿之害人皮肉筋脉，而属于下。然亦有二焉，一则自外而感，一则自内而致。其治法，自应不同，是故必详析而论之。其为病也，有证而无名，脚气之称，自晋苏敬始，而关中河朔无有也。惟南方地下水寒，其清湿之气中于人，而必自足始。经曰：清湿袭虚，则病起于下。或曰：今兹北方，其地高寒，其人腠理致密，而复多此疾，是岂有地湿之气感而为之邪？曰：是不知南方之病，自外而得之，北方之病，自内而得之也。何以言之？北方之人，常食湏乳，而又善饮而不厌。且湏乳之为物，其形质水也，气味甘辛湿热，性能润下，酒醴亦然。人之水食入胃，胃气

蒸腾，其气与味，宣之经络，化而为血，外营四肢，内注五脏六腑，周而复始，以应刻数焉，是为天地之纪，此皆元气充足，脾胃之气，无所伤者之所得也。苟元气不足，胃气本弱，饮食自倍，则脾胃有伤，不能蒸化所入之物，其气与味，亦不能宣畅旁通，其水湿之性润下，而流于足胛而为疾。经曰：饮发于中，胛肿于上。亦由肾气虚而致之。其地湿而外入者，止于下胛肿而痛。自内而致者，又或至于手节也。经曰：足胛肿曰水，太阳^①所至为重胛肿，此但言其外者也，所治之法，前人方论备之矣。自内而致者，治法未有也。杨大受有云：脚气是为壅疾，法当以宣通之剂，使气不能成壅也。壅既成而盛者，砭恶血以去其重^②势。经曰：畜则肿热，宜砭射之，然后以药。

玉机微义

脚气

辨南方脚气所得之由

孙真人云：凡四时之中，皆不得久坐久立湿冷之地，亦不得因酒醉汗出，脱衣跣足，当风取凉，皆成脚气。若暑月久坐久立湿冷之地者，则湿热之气，蒸入经络，病发必热，而四肢酸疼烦闷。若寒月久坐久立湿冷地者，则湿冷之气上入经络，病发则四肢皆酷冷转筋^③。世有勤工力学之士，久坐久立于湿地，冷风来入经络，不觉成病也。若欲使之不成病者，初觉则灸所觉处二三十壮，则愈，不复发热。黄帝云：当风取凉，醉以入房，能成此疾也。东垣云：千金、外台、总录所录，皆谓南方卑湿，雾露所聚之地，其民腠理疏，阳气不能外固，因而履之，则清湿袭虚，病起于下，此由血气衰弱，受清湿之邪，气与

血并行于肤腠，邪气盛，正气少，故血气涩，涩则痹，虚则弱，故令痹弱也。后人名曰脚气。针经云：有道以来，有道以去，治之多以灸炳为佳，以导引湿气外出，及饮醪醴以通经散邪，所制之方，寒药少热药多，用麻黄、川乌、姜附之属。内经云：湿淫于内，以苦发之，麻黄苦温，发之者也；川乌辛热，走而不能守，通行经络；姜附辛甘大热，助阳退阴，亦散清湿之邪。又察足之三阴三阳，是何经络所起，以引用药为主治，复审六气中何气客之，治以佐使之药。孙真人云：医者，意也。随时增损，物无定方，真知言哉！

辨北方脚气所得之由

发明曰：异法方宜论云，北方者，其地

① 阳：普济方卷二百四十脚气门作“阴”。

② 重：普济方卷二百四十脚气门作“肿”。

③ 筋：玉机微义此下有“若当风取凉得之者，病发则皮肤顽痹，诸处脚动，渐渐向头”等句。

高陵居，风寒冰冽，其俗饫^①醢而肉食。凡饮醢者，以饮多速饮为能。经云：因而大饮则气逆。又云：食入于阴，长气于阳，今乃反行阴道，是谓逆也。夫乳酪醇酒者，湿热之物饮之属也。加以奉养太过，亦滋其湿，水性润下，气不能响，故下注于足胫，积久而成肿满疼痛，此饮食下流之所致也。通评虚实论云：谷入多而气少，湿居下也。况醢醇酒之湿热，甚于谷者也。至真要大论云：太阴之胜，火气内菹，流散于外，足胫跗肿，饮发于中，跗肿于下^②，此之谓也。故饮入于胃，游溢精气，上输于脾，脾气散精，上归于肺，通调水道，下输膀胱，水精四布，五经并行，合于四时五脏阴阳，揆度以为常也。若饮食自倍，脾胃乃伤，则胃气不能施行，脾气不能四布，故下流乘其肝肾，湿流于足胫，加之房事不节，阳虚阴盛，遂成脚气。孙真人云：古人少有此疾，自永嘉南渡，衣冠之人，多有之，亦此意也。

按：此言北方脚气，为脾之湿气下乘，加之房事不节而致，当作内因处治，可谓发病机之秘。然南方是证，亦莫不为下虚，邪气乘之故也。以陈无择所论，外感当分风湿寒热，内脏虚实所因为治，迥出千金之文，何此理又不复具焉？盖北方此证殊少耳！学者审是，则又知南方脚气有全非外因者焉！于紫苏子等汤例可见。

论脚气脉证

严氏曰：古无脚气之说，内经名厥，两汉间名缓风云云。不然则气血日衰，必使年年遇蒸热而作，理之必然。详见严氏济生方。

陈无择曰：脚气不专主一气，亦不专在一经，故与中风、寒、暑、湿为异耳。兼有所杂生诸病未易分别，须寻三阴三阳病所在，后察脉虚实为治。自汗走注为风胜；无汗挛急掣痛为寒胜；肿满重著为湿胜；烦渴热顽为暑胜。四气兼中者，但推其多者为胜，分其表里以施治也。脉浮为风，紧为寒，缓细为湿，洪数为热，见于诸阳在外宜发散。沉

而弦者亦为风；沉而紧者为寒；沉细为湿；沉数为热见诸阴在内宜温利之。若大虚气乏，间作补汤，随病冷热而用之。千金方论但备诸证，不说阴阳经络所受，从何为治。

按：以上所言脉证，但备四气而已。至于肿痲发疮泡，为湿热热毒之胜，肿而重者，有湿疾^③胜，或肿或消，兼气不升降诸例，皆所未详。陈云：六经证见后各方下。

论脚气主于水湿

发明曰：夫脚气之疾，实水湿之所为也云云。自内而致者，治法则未有也。详见经验秘方。

谨按：前论南北二方，脚气之由，已颇详尽，而发明更具此者。大抵言是证主于水湿而成，故重宣此义，合前二论之旨也。自内致者，古无其法，然观东垣所出数方，则意例兼备之矣。

论江东岭南瘴毒为脚气

发明曰：内经论南方者其地下水土弱，雾露之所聚也。江东岭南，大率如此。春夏之交，山川蒸菹，风湿毒气为甚，足或感之，遂成瘴毒脚气。其候则脚先屈弱，渐至痹疼，胫微肿，小腹不仁，头痛，烦心，痰壅逆，晡作寒热，便溲不通，甚者攻心而势迫，治之诚不可缓。支法存所以留意经方，偏善此术者，岂非江东岭衣^④此疾得之多欤！

谨按：南方温热多阴雨，土湿之气，因热蒸菹，人肤腠故疏松，体虚者，多感此疾。及有远行足热，乃过溪涧，为水寒所伤而致者。至其传变，为证不一，况瘴毒乎？然近江东证多主于水湿，亦有夹风夹寒者。其发时，则或肿，或痛，湿热胜者，成水泡疮，或成赤肿丹毒，或如疝气攻上引下，皆宜详悉分治。

论脚气似伤寒 详见伤寒门，病本不同例下。

论南方脚气病禁

外台秘要云：第一、忌噤。噤则心烦云

① 饫：玉机微义作“饮”。

② 下：玉机微义同，内经至真要大论作“上”。

③ 疾：玉机微义作“痲”。

④ 衣：玉机微义作“表”。

云，虽浮肿，气不能上也。详见禁忌。

发明云：第一、凡酒及醢酪，勿使过度，过则损伤脾胃云云，忌温食、饱食、湿地、濡衣。

详见禁忌。

论脚气疏下

杨太受云：脚气之疾，自古皆尚疏下，为疾壅故也。然不可太过，太过则损伤脾胃，使营运之气不能上行，反下注为脚气也。又不可及，不及则使气壅不得消散。今立三方于后，详虚实而用之。

千金方

汤液 裹脚方附

第一竹沥汤：圣惠方名小竹沥汤。治两脚痹弱，圣惠方痹挛。或转筋，皮肉不仁，腹胀起如肿，圣惠方皮肉胀起如肿。按之不陷，心中恶不欲食，或患冷方。

竹沥 五升 圣惠方每服一合 甘草 圣惠方炙微赤，性 秦艽 圣惠方去苗 葛根 圣惠方性 黄芩 麻黄 圣惠方一两半，去根节 防己 细辛 桂心 乾姜 各一两 圣惠方炮裂，性 防风 圣惠方去芦头 升麻 各一两半 茯苓 三 圣惠方赤茯苓 附子 二枚 圣惠方炮裂，去皮脐。已上四味各一两 杏仁 五十枚 圣惠方一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右十五味，㕮咀，以水七升，合竹沥，煮取三升，分三服，取汗。千金翼方无茯苓、杏仁，有白术一两。圣惠方右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥更煎一两沸，不计时候，温服。

第二大竹沥汤：治卒中风，口噤不能言，四肢缓纵，偏痹挛急，风经五脏，恍惚悲怒无常，手足不随方。

竹沥 一斗四升 独活 芍药 防风 茵芋 甘草 白术 葛根 细辛 黄芩 芎藭 各二两 桂心 防己 人参 石膏 麻黄 各一两 生姜 茯苓 各三两 乌头 一枚

右十九味㕮咀，以竹沥煮取四升，分六

按：三方医学发明谓导滞汤、导引丸、除湿丹例是也。然亦大略言尔。如脚气在表，在气血之分，而疏下之法可例用乎？

论脚气洗滌

活人书云：凡脚气服补药，及用汤洗者，皆医之大禁也。发明谓此为南方外感湿气，乘虚袭入，为肿痛而言，非为北方内受湿气注下肿痛而言也。盖湿气不能外达，宜淋洗开导，泄越其邪也。

服，先未汗者取汗，一状相当即服。

第三竹沥汤：治风毒入人五内，短气，心下烦热，手足烦疼，四肢不举，皮肉不仁，口噤不能语方。

竹沥 一斗九升 防风 茯苓 秦艽 各三两 当归 黄芩 千金翼作芍药 人参 芎藭 千金翼作防己 细辛 桂心 甘草 升麻 千金翼作通草 麻黄 白术 各二两 附子 二枚 蜀椒 一两 葛根 五两 生姜 八两

右十八味㕮咀，以竹沥煮取四升，分五服，初得病即须摩膏，日再，痹定止。千金翼无麻黄、蜀椒、生姜。

麻黄汤：治恶风毒气，脚弱无力，顽痹，四肢不仁，失音不能言，毒气冲心。有人病者，但一病相当，即服第一服²，次服第二、第三、第四方。

麻黄 一两 大枣 二十枚 茯苓 三两 杏仁 三十枚 防风 白术 当归 升麻 芎藭 芍药 黄芩 桂心 麦门冬 甘草 各二两

右十四味㕮咀，以水九升，清酒二升合煮，取二升半，分四服，日三夜一，覆令小汗，粉之，莫令见风。

第二服独活汤方：

独活 四两 乾地黄 三两 生姜 五两 葛根

1 三：备急千金要方作“二”。

2 服：备急千金要方此下有“此麻黄汤”四字。

桂心 甘草 芍药 麻黄 各二两

右八味㕮咀，以水八升，清酒二升，合煎，取二升半，分四服，日三夜一。脚弱特忌食瓠子、蓀菜，犯之一世治不愈。

第三服兼补厚朴汤：并治诸气咳嗽逆气呕吐方。

厚朴 芎藭 桂心 乾地黄 芍药 当归 人参 各二两 黄芪 甘草 各三两 吴茱萸 二升 半夏 七两 生姜 一斤

右十二味㕮咀，以水二斗，煮猪蹄一具，取汁一斗二升，去上肥，内清酒三升合煮，取三升，分四服，相去如人行二十里久。

第四服风引独活汤兼补方：

独活 四两 茯苓 甘草 各三两 升麻 一两半 人参 桂心 防风 芍药 当归 黄芪 乾姜 附子 各二两 大豆 二升

右十三味，㕮咀，以水九升，清酒三升合煮，取三升半，分四服，相去如人行二十里久，更进服。

防风散：治脚痹，并治毒气上冲心胸，呕逆宿癖，积气疝气，一病相当，即服之方。

防风 麻黄 芎藭 人参 芍药 当归 茯苓 半夏 甘草 橘皮 各一两 鳖甲 生姜 桂心 各二两 杏仁 一两半 赤小豆 一升 贝子 乌梅 各五枚 大枣 二十枚 吴茱萸 五合 犀角 羚羊角 各半两 薤白 十四枚

右二十二味㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服，一日令尽。一方：用水一斗二升，间食糜。一方：半夏三两，随时用。

独活汤：治脚痹方。

独活 四两 当归 防风 茯苓 芍药 黄芪 葛根 人参 甘草 各二两 大豆 二升 附子 一枚 乾姜 三两

右十二味，㕮咀，以水一斗，清酒二升合煮，取三升，分三服。

越婢汤：治风痹脚弱方。

麻黄 六两 石膏 半升 白术 四两 大附子 一枚 生姜 三两 甘草 二两 大枣 十五枚

右七味，㕮咀，以水七升，先煮麻黄，

再沸，掠去沫，入诸药煮取三升，分三服，覆取汗。胡洽方只五味，若恶风者，加附子一枚；多淡水者，加白术四两。

治脚弱神验方：

防己 蜀椒 细辛 桂心 麻黄 石膏 独活 防风 黄芩 茵芋 葛根 芎藭 芍药 甘草 各一两 生姜 茯苓 各三两 乌头 二枚

右十七味，㕮咀，以竹沥一斗，煮取四升，分六服，令一日一夜服尽，其间可常作赤小豆饮。有人脚弱，先服常用竹沥汤四剂，未觉，增损作此方，后觉得力。又云：脉沉细缺，风在内者，作此汤也。

风引汤：治两脚疼痹肿，或不仁，拘急不得行方。

麻黄 石膏 独活 茯苓 各二两 吴茱萸 附子 秦艽 细辛 桂心 人参 防风 芎藭 防己 甘草 各一两 乾姜 一两半 白术 三两 杏仁 六十枚

右十七味，㕮咀，以水一斗六升，煮取三升，分三服，取汗²。

大鳖甲汤：治脚弱风毒，挛痹气上，及伤寒恶风，温毒，山水瘴气热毒，四肢痹弱方。

鳖甲 二两 防风 麻黄 白术 石膏 知母 升麻 茯苓 橘皮 芎藭 杏仁 人参 半夏 当归 芍药 萎蕤 甘草 麦门冬 各一两 羚羊角 六铢 大黄 一两半 犀角 青木香 雄黄 各半两 大枣 一十枚 贝齿 乌头 七枚 生姜 三两 薤白 十四枚 麝香 三铢 赤小豆 三合 吴茱萸 五合

右三十一味，㕮咀，以水二斗，煮取四升，分六服，相去十里久，得下止。一方用大黄半两，畏下可止用六铢。一方用羚羊角半两，毒盛可用十八铢。胡洽有山茱萸半升，为三十二味。千金翼无知母、升麻、橘皮、芎藭、人参、当归、萎蕤。

小鳖甲汤：治身体虚胀如微肿，胸心

1 二：备急千金要方作“一”。

2 汗：备急千金要方此下有“佳”字。

痞满，有气壮热，小腹厚重，两脚弱方。

鳖甲 黄芩 升麻 麻黄 羚羊角 桂心 杏仁 各三两 前胡 四两 乌梅 二十枚 薤白 三十枚

右十味，㕮咀，以水一斗，煮取二升七合，分三服，此常用。若体强壮，欲须利者，加大黄二两。

风缓汤：治脚弱，举体痹不仁，热毒气入脏，胸中满塞不通，食即呕吐方。

独活 麻黄 犀角 各三两。一方用羚羊角 半夏一升 大枣 乌梅二十枚 桂心 鳖甲 升麻 橘皮 枳实 甘草 吴茱萸 大黄 各一两 生姜 石膏 各六两 贝齿 七枚

右十七味，㕮咀，以水一斗四升，煮取四升，分五服，日三夜二，不瘥，至三剂必瘥。

治脚气初发，从足起至膝，胫骨肿疼者方：取蜚麻叶切捣蒸，薄裹之，日二三易即消。蜚麻子似牛蜚虫，故名蜚麻也。若冬月无蜚麻，取薤白根捣碎，和酒糟三分，根一分，合蒸热，及热封裹肿上，如前法，日二即消。亦治不仁顽痹。此方非汤，不当见此，然以前后三方俱出苏长史，更不分出。

若肿已入胜，至小腹胀，小便涩少者方：取乌特牛尿一升，二①服，日二取消乃止。千金翼云：羸瘦人二分尿、一分牛乳，合煮，乳浮结乃服之。备预百要方若胫已满，捻之没指者，但饮黑牛尿二三升，即瘥。

若肿已消，仍有此候者，急服也②汤方：

苏长史方神验。

麻黄 射干 人参 茯苓 防己 前胡 枳实 各二两 半夏 犀角 羚羊角 青木香 橘皮 杏仁 升麻 各一两 生姜 五两 独活 三两 吴茱萸 一升

右十七味，㕮咀，以水一斗二升，煮取四升，分五服，相去二十里久，中间进少粥，以助胃气。此汤两日服一剂，取病气退乃止，以意消息之。若热盛喘烦者，加石膏六两，生麦门冬一升，去吴茱萸。若心下坚，加鳖甲一两。

夫脚气之疼③，先起岭南，稍来江东，得之无渐，或微觉疼痛，或两胫肿满，或行气涩弱，或上入腹不仁，或时冷热，小便秘涩，喘息，气冲喉，气急欲死，食呕不下，气上逆者，皆其候也。若觉此证，先与犀角旋复花汤方：

犀角 旋复花 各二两 橘皮 茯苓 生姜 各三两 大枣 七④枚 香豉 一升 紫苏茎叶 一握

右八味，㕮咀，以水八升，煮取二升七合，分三服，相去十里久服之，以气下，小便利为度。崔氏名小犀角汤，如其不下，服后大犀角汤。

大犀角汤：疗脚气毒冲心变成水，身体遍肿，闷绝欲死方。

犀角 旋复花 白术 桂心 防己 黄芩 生姜 橘皮 茯苓 各二两 香豉 一升 桑白皮 前胡 各四两 紫苏茎叶 一握 大枣 十枚

右十四味，㕮咀，以水九升，煮取二升七合，分三服，相去十里久，取下气为度。若得气下，小便利，脚肿即消能食。若服汤竟不下，气急不定，仍服后犀角麻黄汤。崔氏又以白前代白术，无防己、黄芩、桑白皮，名旋复花汤。

犀角麻黄汤方：

犀角 麻黄 防风 独活 崔氏用茯苓 防己 芎藭 白术 羚羊角 崔氏用附子 当归 黄芩 各二两 石膏 四两 生姜 甘草 杏仁 崔氏用细辛 桂心 各三两

右十五味，㕮咀，以水二斗，煮麻黄，去沫，取汁八升，下药煎取三升，分三服，相去十里久，服讫，覆取汗。若不瘥，五日后，更一剂，取汗同前。

茱萸汤：治脚气入腹，困闷欲死腹胀方。苏长史方。

吴茱萸 六升 木瓜 两颗，切

右二味，以水一斗三升，煮取三升，分

① 二：备急千金要方作“一”。

② 也：备急千金要方作“此”。

③ 疼：备急千金要方作“疾”。

④ 七：备急千金要方作“十一”。

三服，相去如人行十里久，进一服，或吐、或汗、或利、或大热闷，即瘥。此起死回生方。

小风引汤：治中风，腰脚疼痛弱者方。

胡洽名大风引汤。

独活 茯苓 人参 各三两 防风 当归 甘草 乾姜 胡洽作桂心 石斛 各二两。胡洽作黄芪 附子 一枚 大豆 二升

右十味，㕮咀，以水九升，酒三升，煮取三升，分四服，服别相去如人行十里久。胡洽云：南方治脚弱与此别，用升麻一两，半夏、芍药各二两，合十三味。本只有十味，减当归、石斛，名小风引汤。删繁方无石斛，以疗肉极寒，肌肉变，舌痿，名曰恶风腰痛脚弱。

四物附子汤：治风湿相薄，骨节烦疼，四肢拘急，不可屈伸，近之则痛，白汗出而短气，小便不利，恶风不欲去衣，或头面手足时时浮肿方。

附子 二枚 桂心 四两 白术 三两 甘草 二两

右四味，㕮咀，以水六升，煮取三升，分三服，微汗愈。大汗烦者，一服五合；体肿者，加防己四两；悸气，小便不利，加茯苓三两。既有附子，今加生姜三两。

治脚弱风毒实，及岭南瘴气面肿，乍寒乍热似疟状，脚肿气上心闷，咳嗽痿缓顽痹方：

麻仁 升麻 麻黄 射干 菖蒲 芒硝 甘草 大黄 各半两 豉 三合

右九味，㕮咀，以水六升，煮取二升半，内芒硝，又煎三沸，分三服，微利一二行，解毒热，有肿滓薄之，凡觉气满，辄服一剂佳。

道人深师增损肾沥汤：治风虚劳损挟毒，脚弱疼痛，或不随，下焦虚冷，胸中微有客热，心虚惊悸不得眠，食少失气味，日夜数过心烦，迫不得卧，小便不利，又时复下。湘东王至江州，王在岭南病悉如此，极困笃，余作此汤，令服，即得力，病似此者，服无不瘥，随宜增损之方。

黄芪 甘草 芍药 麦门冬 人参 肉

苁蓉 乾地黄 赤石脂 茯神 地骨白皮 当归 远志 磁石 枳实 防风 龙骨 各一两 桂心 芍药 各二两 生姜 四两 五味子 三合 半夏 一升 大枣 三十枚 白羊肾 一具

右二十三味，㕮咀，以水二斗煮羊肾，取汁一斗二升，内诸药，煮取四升，分为五服。为利下者，除龙骨、赤石脂；小便涩，以赤茯苓代茯神，加白术三两；多热加黄芩一两；遗溺，加桑螵蛸二十枚。胡洽方无黄芪、苁蓉、赤石脂、地骨皮、磁石、枳实、防风、龙骨、半夏，有黄芩，为十五味。

石膏汤：治脚气风毒，热气上冲头面，面赤矜急，鼻塞去来，来时令人昏愤，心胸恍惚，或苦惊悸，身体战掉，手足缓纵，或痠痹，头目眩重，眼反鼻辛，热气出口中，或患味甜，诸恶不可名状者方。

石膏 龙胆 升麻 芍药 贝齿 甘草 鳖甲 黄芩 羚羊角 各一两 橘皮 当归 各二两

右十一味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分为三服。

半夏汤：治脚气上入腹，腹急上冲胸，气急欲绝方。

半夏 一升 桂心 八两 乾姜 五两 甘草 人参 细辛 附子 各二两 蜀椒 二合

右八味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。初稍稍进，恐气冲上，格塞不得下，小小服，通人气耳。

乌头汤：治风冷脚痹疼痛，挛弱不可屈伸方。

乌头 细辛 蜀椒 各一两 甘草 秦艽 附子 桂心 芍药 各二两 乾姜 茯苓 防风 当归 各三两 独活 四两 大枣 二十枚

右十四味，㕮咀，以水一斗二升，煮取四升，分五服。若热毒多，服益佳。

追毒汤：治脚弱风热，上入心腹，烦闷欲绝方。

半夏 生姜 各四两 黄芪 甘草 当归

① 为：备急千金要方作“不”。

人参 厚朴 独活 橘皮 各一两 枳实 麻黄
乾地黄 芍药 各二两 桂心 三两 贝子 七枚 大
枣 二十枚

右十六味，㕮咀，以水一斗二升，煮取
三升六合，分四服，日三夜一。

风缓汤：治脚弱，体痹不仁，毒气上
入脏，胸中满塞不通，食辄吐失味方。

独活 甘草 石膏 各三两 羚羊角 犀角
各半两 麻黄 防风 当归 升麻 橘皮 吴
茱萸 桂心 半夏 鳖甲 各二两 枳实 一两 生
姜 六两 大枣 二十枚 贝齿 七枚 乌头 二两，一作乌梅
七^①枚

右十九味㕮咀，以水一斗四升，煮取四
升，一服一升。若有少虚热者，加乾地黄二
两。

紫苏子汤：治脚弱上气。昔宋湘东王
在南州患脚气，困笃，服此汤大得力方。

紫苏子 半夏 各一升 前胡 厚朴 甘草
当归 各一两 橘皮 三两 大枣 二十枚^② 生姜 一斤
桂心 四两

右十味，㕮咀，以水一斗三升，煮取三
升半，分为五服，日三夜二。

附子汤：治湿痹缓风，身体疼痛如欲
折，肉如锥刺刀割方。

附子 三枚 芍药 桂心 甘草 茯苓 人
参 各三两 白术 四两

右七味，㕮咀，以水八升，煮取三升，
分三服。

防风汤：治肢体虚风，微痉，发热，
肢节不随，恍惚，狂言，来去无时，不自觉
悟。南方支法存所用，多得力，温和不损人，
为胜于续命、越婢、风引等汤。罗广州一门，
南州士人常用，亦治脚弱甚良方。

防风 麻黄 秦艽 独活 生姜 半夏
各二两 当归 远志 甘草 防己 人参 黄
芩 升麻 芍药 各一两 石膏 半两 麝香 六铢
一方用白术一两

右十六味，㕮咀，以水一斗三升，煮取
四升，一服一升，初服厚覆取微汗，亦当两

三行下，其间相去如人行十里久更服。有热
加大黄二两，先有冷心痛疾者，倍用当归，
加桂心三两，不用大黄。

甘草汤：治脚弱，举身洪肿，胃反，
食谷吐逆，胸中气结不安而寒热，下利不止，
小便难，服此汤即益，亦服女曲散，利小便
肿消，服大散摩膏有验方。

甘草 人参 各一两 半夏 一升 桂心 蜀椒
各三两 小麦 八合 大枣 二十枚 生姜 八两 吴茱
萸 二升

右九味，㕮咀，以水一斗三升，煮小麦
取一斗，去小麦，内诸药，煮取三升，分为
六服。女曲散^③方见诸痢门。

恒山甘草汤：若寒热，日再三发，可
服此方。

恒山 三两 甘草 一两半

右二味㕮咀，以水四升，煮取一升半，
分三服，相去五里久一服。

丹参牛膝煮散：治脚痹弱，气满，身
微肿方。

丹参 牛膝 桑白皮 杏仁 升麻 猪
苓 茯苓 各四两 犀角 黄芩 橘皮 防己
白前 泽泻 桂心 秦艽 各三两 生姜 李根
白皮 各二两 大麻仁 一升

右十八味，捣粗筛，以水一升半，内散
方寸匕，煮取七合，轻绢滤去滓，顿服，日
再，夏月热，不得服丸散，此煮散顷年常用，
大验。

治腰膝不随，两脚挛肿方：

蜀椒四升，以水四斗，煮取二斗半，瓮
盛，下著火暖之，悬板为桥，去汤二寸许，
以脚踏板拄脚坐，以绵絮密塞，勿令泄气，
若疲即出，入被以粉摩之，一食久更入瓮，
常令瓮下火不绝，勿使汤冷，如此消息，不
过七日得伸展，并肿亦消。

① 七：备急千金要方作“十”。

② 枚：备急千金要方作“枚”。

③ 女曲散：方见本书卷一百三十七诸痢门二。

诸 散

例曰：大法春秋宜服散。

八风散：治风虚面青黑土色，不见日用^①光，脚气痹弱准经，面青黑主肾，不见日月光主肝，宜补肾治肝方。

菊花^②二两 石斛 天雄 各一两半 人参
附子 甘草 各一两六铢 钟乳 薯蓣 续断 黄
芪 泽泻 麦门冬 远志 细辛 龙胆 秦
艽 石韦 菟丝子 牛膝 菖蒲 杜仲 茯
苓 乾地黄 柏子仁 蛇床子 防风 白术
乾姜 萆薢 山茱萸 各一两 五味子 乌头 各半
两 苁蓉 二两

右三十三味，治下筛，酒服方寸匕，日三，不效，加至二匕。

大八风散：治诸缓风湿痹脚弱方。

巴戟天 黄芪 桂心 细辛 天雄 萆
薢 苁蓉 牡荊子 薯蓣 菊花 萎蕤 山
茱萸 秦艽 黄芩 石斛 白术 礬石^{一作矾}
石 厚朴 龙胆 人参 蜀椒 各半两 附子 五
味子 各十八铢 菖蒲 茯苓 牛膝 千金翼作乾姜 乌
喙 远志 各一两 桔梗 三十铢 芎藭 白敛 芍
药 各六铢

右三十二味，治下筛，酒服半寸匕，日三，未验^③，稍增令微觉。胡洽无桔梗。

内补石斛秦艽散：治风虚脚弱，手足拘挛，疼痛不能行，脚趺肿上膝，小腹坚如绳约，气息常如忧患，不能食饮者，皆由五劳七伤，肾气不足，受风湿故也，此方悉主之：

石斛 附子 天雄 桂心 独活 天门
冬 各一两 秦艽 乌头 人参 乾姜 当归
防风 杜仲 各三十铢 山茱萸 莽草 桔梗 细
辛 麻黄 前胡 五味子 各十八铢 蜀椒 白
芷 白术 各半两

右二十三味，治下筛，酒服方寸匕，日再服，不知，稍增至二匕。虚人三建皆炮，实人亦可生用。风气者，本因肾虚，既得病后，毒气外满，则灸泄其气，内满则药弛之，

当其救急，理必如此，至于风消退，四体虚弱，余毒未除，不可便止，宜服此散推陈致新，极为良妙，此既人情可解，无可疑焉。

秦艽散：治风无久新，卒得不知人，四肢不仁，一身尽痛，偏枯不随，不能屈伸洒洒寒热，头目眩倒，或口面喎僻方。

秦艽 乾姜 桔梗 附子 各一两 天雄
当归 天门冬 人参 白术 蜀椒 各^④十铢
乌头 细辛 各十八铢 甘草 白芷 山茱萸 麻
黄 前胡 防风 五味子 各半两

右十九味，治下筛，酒服方寸匕，日三。若老人，少服之。胡洽无天门冬、前胡，有莽草、桂心、防己、萆薢、白敛、黄芪，为二十三味。

单服松脂，治一切风及大风，脚弱风痹方：熏陆法亦同。

松脂三十斤，以棕皮袋盛，系头，铛底布竹木，置袋于上，以石三五颗压之，下水于铛中令满，煮之，膏浮出得尽以后量，更二十沸，接置于冷水中，易袋，洗锅，更煮，如此九遍，药成，捣筛为散，以粗罗下之，用酒服一方寸匕，日二。初和药以冷酒，药入腹后，饮热酒行药，以知为度。如觉热，即减，不减令人大小便秘涩，若涩，宜食葱羹，仍自不通，宜服生地黄汁，微取泄利，除忌大麻子以外，无所禁。若欲断米，加茯苓，与松脂等分，蜜和^⑤为丸，但食淡面饧，日两度食，一食一小碗，勿多食也。作饧法，硬和面熟^⑥揉，煮五十沸，漉出，冷水淘，更置汤中煮十余沸，然后漉出，食之。服松脂三十日后，即觉有验，两脚似有水流下是效。如恐秘涩，和一斤松脂茯苓与枣栗许大酥即不涩。服经一百日后，脚气当愈。仙经曰：服松脂一年，增寿一年，服二

① 用：备急千金要方作“月”。

② 二：备急千金要方作“三”。

③ 验：备急千金要方作“知”。

④ 各：备急千金要方此下有“三”字。

⑤ 和：备急千金要方作“中”。

⑥ 熟：备急千金要方作“热”。

年，增寿二年，及服之十年，则增寿十年。

淮南八公石斛万病散：治风湿疼，腰脚不随方。

防风 茯苓 菊花 细辛 蜀椒 乾姜
云母 苁蓉 人参 乾地黄 附子 石斛
杜仲 远志 菟丝子 天雄 葶藶 桂心
牛膝 蛇床子 白术 薯蓣 巴戟 菖蒲
续断 山茱萸 各一两 五味子 半两

右二十七味，治下筛，酒服方寸匕，日再。

茱萸散：治冷风脚跛偏枯，半身不随，昼夜呻吟，医所不治。

吴茱萸 乾姜 白敛 牡荊 千金翼作牡桂
附子 天雄 狗脊 乾漆 薯蓣 秦艽 防风
各半两

右十一味，治下筛，先食服方寸匕，日三，药入肌肤中，淫淫然，三日知，一月瘥。

酒 醴

例曰：凡合酒，皆薄切药，以绢袋盛药，内酒中，密封头，春夏四五日，秋冬七八日，皆以味足为度，去滓。服酒尽后，其滓捣，酒服方寸匕，日三。大法冬宜服酒，至立春宜停。

石斛酒：治风虚气满，脚疼痹挛，弱不能行方。

石斛 丹参 五加皮 各五两 侧子 秦艽
杜仲 山茱萸 牛膝 各四两 桂心 乾姜 羌活
芎藭 橘皮 黄芪 白前 蜀椒 茵芋
当归 各三两 薏苡仁 一升 防风 二两 钟乳 八两，捣碎，别绢袋盛，系大药袋内

右二十一味，㕮咀，以清酒四斗，渍三日，初服三合，日再，稍稍加，以知为度。

乌麻酒方：

乌麻五升，微熬，捣碎，以酒一斗，渍一宿，随所能饮之尽，更作，甚良。

钟乳酒：治风虚劳损，脚疼冷痹，羸瘦挛弱，不能行方。

钟乳 八两 丹参 六两 石斛 杜仲 天门冬 各五两 牛膝 防风 黄芪 芎藭 当归 各四

两 附子 桂心 秦艽 乾姜 各三两 山茱萸 薏苡仁 各一升

右十六味，㕮咀，以清酒三斗，渍之三日，初服三合，日再，后稍稍加之，以知为度。

枸杞菖蒲酒：治缓急风，四肢不随，行步不正，口急，及四体不得屈伸方。

枸杞根 一百斤 菖蒲 五斤

右二味，细锉，以水四石，煮取一石六斗，去滓，酿二斛米酒，熟，稍稍饮之。

虎骨酒：治骨髓疼痛，风经五脏方。

虎骨一具，炭火炙令黄色，槌刮取净，捣碎，得数升，清酒六升，浸五宿，随性多少，稍饮之。易云：虎啸风生，龙吟云起，此亦有情与无情相感，治风之效，故亦无疑。

蓼酒：治胃管冷，不能饮食，耳目不聪明，四肢有气，冬卧脚冷，服此酒十日后，目既精明，体又充壮方。

八月三日，取蓼，曝燥把之，如五升大，六十把，水六石，煮取一石，去滓，以酿酒如常法，随多少饮之。已用讫，效甚速。

小黄芪酒：大治风虚痰癖，四肢偏枯，两脚弱，手不能上头，或小腹缩痛，胁下挛急，心下有伏水，胁下有积饮，夜喜梦，悲愁不乐，恍惚善忘，此由风虚，五脏受邪所致，或久坐腰痛，耳聋卒起，眼眩头重，或举体流肿疼痛，饮食恶冷，漉漉恶寒，胸中痰满，心下寒疝，药皆主之，及妇人产后余疾，风虚积冷不除者方。

黄芪 附子 蜀椒 防风 牛膝 细辛 桂心 独活 白术 芎藭 甘草 各三两 乌头 集验用薯蓣 三两 秦艽 大黄 葛根 乾姜 山茱萸 各二两 当归 二两半

右十八味，㕮咀，少壮人无所熬练，虚老人微熬之，以绢袋中盛，清酒二斗渍之，春夏五日，秋冬七日，可先食服一合，不知可至四五合，日三服。此药攻痹甚佳，亦不

① 后：备急千金要方作“稍”。

令人吐闷，小热宜冷饮食。大虚加苁蓉二两；下利加女萎三两；多忘加石斛、菖蒲、紫石各二两；心下多水者，加茯苓，人参各二两，薯蓣三两。酒尽，可更以酒二斗重渍滓，服之，不尔，可曝滓捣，下酒服方寸匕，不知，稍增之，服一剂得力，令人耐寒冷补虚，治诸风冷，神良。

黄芪酒：治风虚脚疼，痿弱气闷，不自收摄兼补方。

黄芪 乌头 附子 乾姜 秦艽 蜀椒 芎蒭 独活 白术 牛膝 苁蓉 细辛 甘草 各三两 葛根 当归 菖蒲 各二两半 山茱萸 桂心 钟乳 柏子仁 天雄 石斛 防风 各二两 大黄 石南 各一两

右二十五味，㕮咀，无所熬练，清酒三斗渍之，先食服一合，不知，可至五合，日三，以攻痹为佳。大虚加苁蓉，下利加女萎，多忘加菖蒲各三两。胡洽有泽泻三两，茯苓二两，人参、茵芋、半夏、瓜蒌、芍药各一两，无秦艽、芎蒭、牛膝、苁蓉、甘草、葛根、当归、菖蒲、钟乳、大黄，为二十二味，名大黄芪汤^①。

茵芋酒：治大风头眩重，目瞽无所见，或仆地气绝，半日乃苏，口喎噤不开，半身偏死，拘急痹痛，不能动摇，历节肿痛，骨中痠疼，手不得上头，足不得屈伸，不能蹶履，行欲倾跛，皮中动淫淫如有虫啄，痒搔之生疮，甚者狂走，有此诸病，药皆主之方。

茵芋 乌头 石南 防风 蜀椒 女萎 附子 细辛 独活 卷柏 桂心 天雄 秦艽 防己 各一两 踯躅 二两

右十五味，㕮咀，少壮人无所熬练，虚老人薄熬之，清酒二斗渍之，冬七日，夏三日，春秋五日，初服一合，不知，加至二合，宁从少起，日再，以微痹为度。胡洽无蜀椒、独活、卷柏，为十二味。

大金牙酒：治瘴疠毒气中人，风冷湿痹，口喎面戾，半身不遂，手足拘挛，历节

肿痛，甚者小腹不仁，名曰脚气，无所不治方。

金牙 一斤 侧子 附子 天雄 人参 苁蓉 茯苓 当归 防风 黄芪 薯蓣 细辛 桂心 萆薢 萎蕤 白芷 桔梗 黄芩 远志 牡荆子 芎蒭 地骨皮 五加皮 杜仲 厚朴 枳实 白术 牛膝 丹参 各三两 独活 半斤 茵芋 石南 狗脊 各二两 磁石 十两 薏苡仁 麦门冬 各一升 生石斛 八两 藟藟^② 四两 生地黄 切，二升

右三十九味，㕮咀，以酒八斗，渍七日，温服一合，日四五夜一。石药细研，别绢袋盛，共药同渍，药力和善，主治极多。凡是风虚，四体小觉有风痼者，皆须将服之，无所不治也，服者一依方修合，不得辄信人大言，浪有加减。

钟乳酒：治虚损，通顺血脉极补下气方。

钟乳 石斛 苁蓉 各五两 附子 甘菊 各二两

右五味，㕮咀，以清酒三斗渍，服二合，日再，稍增至一升。

秦艽酒：治四肢风，手臂不收，脚脚疼弱，或有拘急，挛缩屈指，偏枯痿躄，瘖小不仁顽痹者，悉主之方。

秦艽 天门冬 五加皮 牛膝 附子 桂心 各三两 巴戟天 杜仲 石南 细辛 各二两 独活 五两 薏苡仁 一两

右十二味，㕮咀，以酒二斗渍之得气味，可服三合，渐加至五六合，日三夜一。

术膏酒：治脚弱风虚，五劳七伤，万病皆主之方。

生白术净洗，一石五斗 捣取汁三斗，煎取半湿荆二十五束，束别三尺，围各长二尺五寸，径头二寸。烧取沥三斗，煎取半。

青竹三十束，束别三尺，围各长二尺五寸，径一寸。烧取沥三斗，煎取半。

① 汤：备急千金要方作“酒”。

② 藟藟：备急千金要方作“藟藟”。

生地黄根五大斗，粗大者。捣取汁三斗，煎取半。

生五加根 三十六斤，净洗讫，锉，于大釜内以水四石煎之，去滓，澄清，取汁七斗，以铜器中盛，大釜内水上煎之，取汁三斗五升，其煎诸药法一准五加例

右件白术等五种药，总计得汁九斗五升，好糯米一石五斗，上小麦曲八斤，曝乾为末，以药汁六斗，浸曲五日，待曲起，第一投净淘米七斗令得三十遍，下米置净席上，以生布拭之，勿令不净，然后炊之，下饷以余药汁浸饷，调强弱更蒸之，待饷上痴生，然后下于席上，调强弱冷热如常酿酒法，醞之瓮中，密盖头，三日后第二投，更淘米四斗，一如前法投之，三日后即加药如左，

桂心 甘草 白芷 细辛 防风 当归 麻黄 芎藭 各六两 附子 五两 牛膝 九两 乾姜 五加皮 各一斤

右十二味，咬咀讫，第三投以米四斗净淘如前法，还以余汁浇饷重蒸，待上痴生，下置席上，调冷热如常酿法，和上件药投之，三日后然后尝甘苦得中讫，密封头二七日，乃压取清酒，一服四合，日再服，细细加，

以知为度，温酒不得过热，慎生冷、酢滑、猪、鲤鱼、蒜、牛肉等。

松叶酒：主脚弱十二风，痹不能行，服更生散数剂，及众治不得力，服此一剂，便能远行，不过两剂方。

松叶六十斤，咬咀，以水四石，煮取四斗九升，以酿五斗米如常法，别煮松叶汁以渍米并饷饭，泥酿封头，七日发，澄饮之取醉，得此力者甚众，神妙。

治脚气方：

好豉三斗，蒸一石米下曝乾，如是三上，以酒五斗，渍七日，去滓饮，惟醉为佳，酒尽更以二斗半渍之，饮之如初。

侧子酒：治风湿痹不仁，脚弱不能行方。

侧子 牛膝 丹参 山茱萸 蒺藜根 杜仲 石斛 各四两 防风 乾姜 蜀椒 细辛 独活 秦艽 桂心 芎藭 当归 白术 茵芋 各三两 五加皮 五两 薏苡仁 ①升

右二十味，咬咀，绢袋盛，清酒四斗，渍六宿，初服三合，稍加，以知为度，患目昏头眩者，弥精。

千金月令

主脚气大便涩方：

大黄 五两 大麻仁 三两，熟研

右捣罗大黄为末，和麻仁，以蜜为丸，酒下五丸，渐加至十五、二十丸，微利为度。气胀手脚肿，加槟榔一两、人参末一两。

主脚气，及一切风气虚损等大麻丸方：

大黄 十五两 枳壳 三两，炒 槟榔 五两 郁李仁 五两 薯药 五两 牛膝 五两 独活 三两 防风 三两 山茱萸 三两 麻仁 十两，别研 菟丝子 四两，酒浸，别捣粉 车前子 六两

右杵筛为散，炼蜜丸如桐子大，每服四十丸，加至五十丸，空腹温水下。如腹藏热，即浆水下，自然微痢，忌牛肉生。

主脚气，四时发不止羸弱方：

青木香 五两 诃黎勒皮 八两 槟榔 八两

右捣筛，病发即取三寸匕，以乌牛尿六合，牛乳三合，和煮三沸，绞去滓，顿服，快痢即瘳，若不须快痢，即以童子小便煮之。

主风毒脚气，多睡，心惊悸，石发攻心，口乾方：

麦门冬 四两，去心 石膏 四两 茯苓 三两 人参 一两 淡竹叶 三两 生姜 二两

右切，以水五升，煮取一升七合，空腹，分温再服。

主脚气，入夏或饮水浆，淡淡在胸，胃

① 一：备急千金要方作“二”。

满不下食，食即吐涎沫方：

右取生姜五大两，和皮捣取汁，温服之。凡有脚气，不可常服补药，每日宜痢三五行，为佳，避风湿，尽日不欲多卧，力邀游舒畅情性。

坐卑湿地，宜服豉酒方：

豉 三合 橘皮 一、二片 生姜 少许 葱白 三五茎，切碎

右以少酥熬令香，绵裹，内酒铛中，任性饮多少。

主脚气心闷烦方：

牛乳 一升半 杏仁 四十九枚，去皮尖，熬研 橘皮 二分 生姜 一两

右相和，煎取八合，空腹顿服，当小痢。

主脚气入腹，不下食方：

犀角 旋复花 各二两 茯苓 去皮 生姜 各三两 紫蒜茎 一握 乾枣 七枚 香豉 一升

右切，以水八升，煮取二升，分三服。

主脚气脚肿方：

右取赤小豆一升，和楮心一握，熟煮，服三二合即瘥。

主脚气心胁妨四体不安方：

茯苓 枳壳 去瓢，炒。各三两 犀角屑 一两

右以水一大升半，煮取四合，去滓，空腹顿服。气不散加白术三两；心虚加人参二两；热加甘草一两，炙；要通泄加槟榔三颗，锉，捣碎；又取生姜一斤，煎汤，捋脚，令汗出，即止，避风将息之。

主脚气大便涩方：

大黄 诃黎勒皮 大麻仁 各三两 人参 一两 右捣罗为散，炼蜜为丸，如梧子大，饮下二十丸，日再服，加至四十丸。

主脚气心虚恍恍方：

人参 茯苓 生犀角屑 各八分

右捣筛为散，取一钱匕，煎紫苏子汁下。

主卒脚肿渐上方：

右以蒴藋茎叶，埋热灰中，令大热，附肿上，冷即易。

茱萸散：主脚气心闷不通，及乾霍乱等方。

炼成朴硝 一斤 茱萸末 八两

右相和捣罗匀调，以不津瓷器贮之，凡患服一匙匕。

圣 惠 方 一

治脚气缓弱诸方

夫脚气缓弱者，皆感于风毒所致。初得此病多不即觉，或先无他病而忽得之，或因众病后所得，始即甚微，饮食嬉戏，气力如故，当熟察之。其状自膝至脚，已有不仁，或即痹，或淫淫如虫所缘，或脚指及胫洒洒痠痛，或屈弱不能行，或微肿及酷冷，或疼痛，或缓纵，或不遂，或挛急，或至困，能饮食者，或有不能者，或见饮食而呕吐，恶闻食气，或有物如指，发于踠肠径上冲心气上者，或举体转筋，或壮热头痛，或胸心忪悸，寝处不欲见明，或腹内苦痛而兼下者，或言语错乱有妄语¹者，或眼浊精神昏愤，此皆

病之证也。若治之稍缓，便上入腹，入腹或不肿，胸胁气满，便即杀人，急者不全日，缓者或一、二、三月，初得此病，宜速治之，不同常病，既入脏则难疗也。

治脚气缓弱，烦疼闷乱，不遂行李，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑 三分 石斛 一两，去根，锉 白术 半两 防风 半两，去芦头 赤茯苓 一两 白前 半两 独活 一两 芎藭 半两 桑根白皮 一两，锉 黄芩 半两 附子 半两，炮裂，去皮脐 桂心 半两 汉防己 半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

¹ 语：太平圣惠方作“误”。

治脚气缓弱，顽痹少力，语涩心烦，宜服麻黄散方：

麻黄 三分，去根节 防风 三分，去芦头 桂心 半两
当归 半两，锉碎，微炒 槟榔 半两 黄芩 三分 独活
三分 甘草 半两，炙微赤，锉 川升麻 三分 犀角屑
三分 赤茯苓 三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，皮肉顽痹，筋骨疼痛，脚膝缓弱，行立不得，独活散方：

独活 一两 丹参 半两 附子 半两，炮裂，去皮脐
细辛 半两 五加皮 半两 牛膝 半两，去苗 芎藭 半两
白僵蚕 半两，微炒 桑根白皮 一两半，锉 麻黄 一两，
去根节 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，缓弱顽痹，行立无力，天雄散方：

天雄 半两，炮裂，去皮脐 羌活 半两 木香 半两
川大黄 三分，锉碎，微炒 大麻仁 三分 桂心 半两
诃黎勒皮 三分 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 青橘皮
半两，汤浸，去白瓤，焙 草薢 三分，锉 防风 三分，去芦
头 独活 三分 芎藭 三分 山茱萸 三分 桑根白
皮 一两，锉 大腹皮 一两，锉 汉防己 半两 槟榔 三
分^① 郁李仁 一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气缓弱，顽痹，心神烦闷，言语謇涩，不欲饮食，宜服汉防己散方：

汉防己 一两 麻黄 一两，去根节 赤茯苓 一两
丹参 一两 牛膝 一两，去苗 独活 一两 黄芪 一两，
锉 防风 一两，去芦头 人参 半两，去芦头 犀角屑
一两 羚羊角屑 一两 木香 半两 桂心^② 一两 石
膏 一两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 槟榔 一两 杏仁
一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 半两，锉碎，微
炒 桑根白皮 一两，锉 附子 一两，炮裂，去皮脐 枳
壳 半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气缓弱顽痹，痰壅气满，心胸闷乱，不欲饮食，宜服此方：

独活 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 天门冬
一两，去心 黄芪 一两，锉 甘菊花 一两 防风 一两，
去芦头 侧子 一两，炮裂，去皮脐 汉防己 一两 槟榔
一两 赤茯苓 一两 牛膝 一两，去苗 天雄 一两，炮裂，
去皮脐 生乾地黄 一两 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 甘
草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气缓弱无力，不能行步，宜服此方：

黑豆 三升 附子 二两，生用，去皮脐 天雄 二两，
生用，去皮脐

已上三味，用水一斗，同煮，候豆烂熟即出，薄切焙乾，去豆用汁。

天麻 二两 五加皮 二两 牛膝 二两，去苗 威
灵仙 二两

右件药，都捣细罗为散，入豆汁中煎如稀汤，每于食前，以温酒调下半匙。

治脚气缓弱顽痹，胀满上气，不下食，宜服此方：

枳实 一两，麸炒微黄 桂心 一两 白术 三分 赤
茯苓 三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱。

治脚气缓弱，皮肉顽痹，关节抽痛，骨热烦疼，头旋目眩，眼暗漠漠，肾连膀胱相应，时复气攻疼闷，宜服牛膝丸方：

牛膝 一两，去苗 丹参 一两 独活 一两 白蒺
藜 一两，微炒，去刺 草薢 一两，锉 大麻仁 一两 木
香^③ 三分 桂心 三分 附子 三分，炮裂，去皮脐 玄
参 三分 羚羊角屑 三分 车前子 三分

① 三分：太平圣惠方作“一两”。

② 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

治脚气缓弱无力，心腹满闷，石斛丸方：

石斛一两，去根，锉 牛膝一两，去苗 桂心三分
丹参三分 独活三分 赤茯苓一两 萆薢一两，锉

薏苡仁¹¹一两 附子一两，炮裂，去皮脐 枳壳一两，
麸炒微黄，去瓤 槟榔二两 白蒺藜一两，微炒，去刺
麻黄一两，去根节 楮实三分，水淘去浮者，晒乾，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下三十丸。

¹¹ 薏苡仁：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

脚 气 门 二

圣 惠 方 二

治脚气痹挛诸方

夫脚气痹挛者，皆由风寒湿三气，并客于分肉之间，真气不周，故为痹也。其风气最多则肿，为行痹，走无常处；其寒多者，则为痛痹；其湿多者，则为著痹。冷而无汗濡也痹^①。但随血脉上下，不能左右去者，为周痹；痹在肌中，或发上下，左以应右，右以应左者，偏痹也。夫痹甚，阳气少而阴气多者，令人身寒；阳气多而阴气少者，则痹但热。诸痹风胜者易愈，在皮间亦易愈，在筋骨挛痛者，则难痊也。久痹入深，令荣卫涩，经络滞，则不知痛痒。风痹不可已者，足履冷时如入汤，腹中股胫烦疼，或呕^②心悬，时时汗出，目眩悲恐，短气不乐者，是其候也。又风湿著人四肢，并使不收不随，入藏便暗哑，心^③肢缓纵，口舌不收摄也。其病偏从脚上者，盖地土卑湿，冬月少霜雪，山水蒸气常猥退暖，令人腠理开，受风湿气，其地春月常如细雨，或便冷，或小寒，使风湿深搏，不能得泄，故多脚弱也。亦有端然振寒便发黄者，此是风湿气内搏，或是先遇热，后遇寒，搏于热，热入藏，寒在外，然如此者，喜使人乾呕吐逆，冬大暖，少霜雪，名为时行湿气。夫风毒藏人肌肉中，至春夏得暴冷^④湿折之，使四肢缓弱，体盛多热者，其人则或壮热而不随，其脉当浮大紧者是也。虚而有冷者，脉当缓弱迟微为证。夫因虚而遇毒者，宜先攻其毒，毒衰乃当疗其虚。若挟毒而补其虚，则毒盛矣。要当将防其虚，不得与实盛人等也。

治脚气痹挛不随，风毒攻四肢，壮热如火，头项挛急，气冲胸中，宜服大续命汤方：

当归二两 芍药一两 桂心一两 麻黄二^⑤两，去根节 赤芍药一两 石膏二两 人参一两，去芦头 防风二两，去芦头 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气痹挛，风毒所攻，口不能语，咽中如塞，或缓或急，身体不自收持，冒昧不知痛处，拘急不能转侧，宜服小续命汤方：

麻黄三两，去根节 甘草一两，炙微赤，锉 桂心一两 石膏二两 芍药半两 乾姜半两，炮裂，锉 黄芩三分 当归半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气痹挛肿疼，或不仁，拘屈不得，宜服大风引汤方：

麻黄一两，去根节 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 独活一两 秦艽半两，去苗 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 细辛半两 白术一两 赤茯苓一两 桂心半两 人参半两，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉 防风半两，去芦头 汉防己半两 芍药半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

① 也痹。太平圣惠方作“痹也”。

② 呕。太平圣惠方作“呕吐”。

③ 心。太平圣惠方作“四”。

④ 冷。太平圣惠方作“风令”。

⑤ 二。太平圣惠方作“一”。

治脚气痹挛，风毒攻腰脚疼痛，宜服小风引汤方：

独活一两 防风一两，去芦头 当归三分 赤茯苓一两 大豆二合，炒熟 人参一两，去芦头 乾姜三分，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 石斛一两，去根，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气痹挛，风毒所攻，口噤不能语，四肢顽痹缓弱，挛急疼痛，风经五脏，恍惚恚怒，宜服大竹沥汤方：

竹沥每服一合 独活一两 赤芍药一两 桂心半两 防风一两，去芦头 麻黄一两，去根节 白术一两 葛根一两，锉 细辛一两 茯神^①一两 汉防己一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 人参一两，去芦头 石膏二两 黄芩一两 芎藭一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，入竹沥，更煎一两沸，不计时候，温服。

治风毒脚气痹挛，行李不遂，直指方治脚气风多证。宜服此越婢汤方：

麻黄三两，去根节 石膏四两 白术二两 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。直指方 每服三钱，姜五片，枣一枚煎服。

治脚气痹挛，不能行步，时发疼痛，烦躁恍惚，宜服秦艽散方：

秦艽一两，去苗 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 白术一两 丹参一两 羌活一两 人参半^②两，去芦头 柴胡一两，去苗 茯神一两 紫苏茎叶一两 薏苡仁一两半 桑根白皮一两，锉 防风一两，去芦头 石斛一两，去根，锉 大麻仁一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气风毒痹挛，肿痛烦闷，汉防己散方：

汉防己三分 赤茯苓一两 酸枣仁三分，微炒 防风半两，去芦头 桑根白皮一两，锉 桂心半两 薏苡仁三分 羌活三分 赤芍药三分 麻黄三分，去根节 羚羊角屑三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风毒脚气痹挛，骨节痠疼，宜服此独活散方：

独活三分 附子三分，炮裂，去皮脐 防风半两，去芦头 麻黄三分，去根节 肉桂半两，去皱皮 当归半两 薏苡仁三分 赤茯苓三^③分 牛膝三分，去苗 茵芋半两 天麻半两 海桐皮半两，锉 赤芍药半两 槟榔半两 萆薢半两，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前，温服。

治脚气痹挛，烦疼掣痛，行李不得，气满心胸，咽塞壅闷，不得眠卧，宜服薏苡仁散方：

薏苡仁二两 地骨皮一两 五加皮一^④两半，锉 木通二两，锉 木香三分 羚羊角屑一两 牛膝一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，痹挛肿闷，宜服此方：

汉防己一两 赤茯苓二两 桑根白皮三^⑤两，锉 桂心一两半 甘草一两，炙微赤，锉 赤芍药一两 麻黄一两，去根节

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三^⑥枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风毒脚气，痹挛掣痛，宜服松节浸酒方：

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 半：太平圣惠方作“一”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 三：太平圣惠方作“一”。

肥松节一斤 生乾地黄三两 桂心一两 丹参二两 草薢二两 大麻仁一升，别捣 牛膝三两，去苗 生牛蒡根三两，刮去皮土

右件药，都细锉，以生绢袋盛，用好酒二斗，于瓷瓶中盛，密封，浸五日后，每于食前，暖一中盏服。

治脚气风毒，痹挛疼痛，宜服芎藭丸方：

芎藭一两 防风一两，去芦头 五加皮一两，锉 肉桂半两，去皱皮 犀角屑三分 赤茯苓一两 羌活三分 附子一两，炮裂，去皮脐 当归半两 牛膝一两，去苗 海桐皮一两，锉 石斛一两，去根节 麻黄一两，去根节

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以豆淋酒下三十丸。

治脚气，筋脉痹挛疼痛，宜服薏苡仁丸方：

薏苡仁一两 天雄一两，炮裂，去皮脐 仙灵脾一两 生乾地黄一两 槟榔一两 防风半两，去芦头 羌活半两 石斛半两，去根节 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 五加皮半两，锉 桂心半两 赤芍药半两 牛膝三分，去苗 当归三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，用淡竹沥、生地黄汁各一合，酒一小盏，和暖，下三十丸。

治脚气痹挛，及风虚肿满，不能行李，宜服石斛浸酒方：

石斛二两半，去根 丹参二两半 侧子二两，炮裂，去皮脐 桂心一两半 芎藭一两半 乾姜一两，炮裂 五加皮二两半 独活一两半 牛膝二两，去苗 杜仲二两，去苗，刮去皱皮，微炙令黄 秦艽二两，去苗 薏苡仁二两 山茱萸二两 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 黄耆一两半 白前一两半 茵芋二两半 当归一两半 钟乳粉四两 川椒一两半，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，都细锉，以生绢袋盛，用清酒三斗，于瓷瓶中渍三宿，每于食前，暖一小盏服。

又方：

乌麻五升，微炒，捣碎

右以酒一斗，渍三五宿，随性，暖饮之。

治风毒脚气言语謇涩诸方

夫风毒脚气，从下而上，入于脏腑，攻于心脾，则令语涩也。脾脉络胃，夹咽，连舌本，散舌下。心别脉系舌本。今心脾二脏受风邪，故舌强语涩，若客于喉厌，则失音也。

治风毒脚气，发盛便即昏闷，语涩，或失音，及心神烦乱，宜服升麻散方：

川升麻一两 独活³二两 麻黄三分，去根节 桂心三分 羚羊角屑三分 防风一两，去芦头 葛根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入淡竹沥一合，更煎两三沸，不计时候，温服。

治风毒脚气，顽痹无力，言语謇涩，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 防风三分，去芦头 桂心半两 当归三分 川升麻三分 槟榔一两 犀角屑三分 赤茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风毒，脚气，忽发不觉，心闷语涩，或失音，宜服此方：

川升麻一两 犀角屑三分 石膏二两 木香三分 独活二⁶分 防风三分，去芦头 红雪一两半 黄芩三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥、生地黄汁各半合，更煎一两沸，不计时候，温服。

治风毒，脚气上攻，心神烦闷，言语謇涩，头痛气急，宜服萎蕤散方：

① 盛：太平圣惠方作“渍”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“五”。

⑤ 活：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

萎蕤二两 五加皮一两半 甘草一两，炙微赤，锉
桑根白皮二两，锉 芥苳二两 麦门冬一两，去心
石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风毒，脚气发盛，四肢皮肤及小腹顽痹不仁，言语蹇涩，或至失音，心神昏愤，宜服独活散方：

独活一两 川升麻一两 羚羊角屑一两 麻黄一两，去根节 防风一两，去芦头 桂心半两 附子三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入竹沥一合，更煎一两沸，不计时候，温服。

治风毒，脚气上攻，心膈壅闷，言语蹇涩，头目烦疼，腹胁气滞，大小便难，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 川升麻一两 独活一两半 防风一两，去芦头 赤茯苓一两 川朴硝二两 旋复花半两 子芩^①□两 石膏二两 槟榔二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气疼痛皮肤不仁诸方

夫脚气疼痛不仁者，由风湿毒气，与血气相搏，正气与邪气交击，而正气不宣，故令疼痛，邪在肤腠，血气则涩则^②皮肤厚，搔之如隔衣，不觉知者，是名不仁也。

治脚气，风毒疼痛，皮肤不仁，脚膝沉重，行李不随，宜服独活散方：

独活一两 桂心三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 人参三分，去芦头 麻黄一两，去根节 赤茯苓一两 芍药一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 附子一两，炮裂去皮脐 防风一两，去芦头 赤芍药三分 当归一两 酸枣仁一两，微炒 槟榔一两半 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治脚气疼痛，皮肤不仁，心胸烦壅，不

能下食，宜服沉香散方：

沉香一两 白蒺藜三分，微炒，去刺 酸枣仁三分，微炒 羌活一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桂心三分 羚羊角屑三分 赤茯苓一两 防风三分，去芦头 赤芍药三分 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 牛膝一两，去苗 槟榔二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治脚气疼痛，皮肤不仁，筋脉缓弱，不能行李，海桐皮散方：

海桐皮三分，锉 羌活三分 羚羊角屑三分 独活三分 防风三分，去芦头 桂心半两 当归三分 赤芍药三分 石斛一两，去根，锉 牛膝一两，去苗 赤茯苓三分 酸枣仁三分，微炒 槟榔一两 生乾地黄一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治脚气，肿满疼痛，皮肤不仁，大小便滞涩，心胸壅闷喘促，不能下食，宜服此大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 前胡一两，去芦头 木通一两，锉 赤茯苓一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 桑根白皮三分，锉 汉防己三分 羌活三分 桂心半两 紫苏茎叶一两 酸枣仁三分，微炒 郁李仁一两半，汤浸去皮，微炒 赤芍药三分 川大黄一两，锉碎，微炒 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气疼痛，皮肤不仁，心神烦热，眠卧不安，宜服犀角散方：

犀角屑三分 防风一两，去芦头 羌活一两 秦艽一两，去苗 桂心半两 赤芍药一两 大腹皮一两，锉 牛膝一两，去苗 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

① 芩：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 则：太平圣惠方作“而”。

候，温服。

治脚气，缓弱疼痛，皮肤不仁，宜服此草薢散方：

草薢一两，锉 牛膝三分，去苗 当归三分 酸枣仁三分，微炒 桂心半两 白蒺藜半两，微炒，去刺 海桐皮一两，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 羌活三分 石斛一两，去根，锉 生乾地黄一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 羚羊角屑三分 槟榔一两 防风三分，去芦头

右件药，捣细罗为散，每于食前，以豆淋酒调下二钱。

治脚气，疼痛不仁，脚膝无力，宜服此防风丸方：

防风一两，去芦头 秦艽三分，去苗 石斛一两，去根，锉 薏苡仁一两 白术一两 芎藭一两 杜仲一两，削去皱皮，微炙，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 大麻仁二两 草薢一两，锉 丹参一两 桂心一两 牛膝一两，去苗 独活一两 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治乾脚气诸方

夫脚气者，由体虚，感于风毒故也。然脚气有乾有湿，有阴有阳，乾者不肿，湿者肿满，在脏为阴，在腑为阳，病虽一源，所受各异，其于虚实不等，取舍殊途，为疗之能，当察形证也。夫乾脚气者，由肾虚，庶事不节，或当风取凉，卧不复足，或行立湿地，或夏月以冷水渍脚，腠理开疏，风邪搏于脚膝，入于经络，血脉否涩，皮肤顽痹，胫弱枯细^①，日夜痠疼，食饮减少，肌体羸瘦，心腹气滞，大便不通，风毒上冲，心神烦闷，四肢无力，其候脚膝不肿，故名乾脚气也。

治乾脚气，风毒搏于脚膝，皮肉乾枯，脚胫渐细，骨中疼痛，时复心闷，宜服生乾地黄丸方：

生乾地黄三两 羚羊角屑一两 赤茯苓一两 木香三分 甘草半两，炙微赤，锉 诃黎勒皮一两 独活一两 麦门冬一两半，去心，焙 桂心三^②分 槟

榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治干脚气，欲发恶心，头旋，吐痰水，不思饮食，两脚膝疼痛，渐渐心闷，宜服此旋复花散方：

旋复花半两 犀角屑一两 大腹皮一两，锉 槟榔一两 前胡一两，去芦头 赤茯苓一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，薄荷二七叶，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治乾脚气，小便涩滞，腹内壅闷，痰逆，不思饮食，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一两 木通一两，锉 桑根白皮一两，锉 茴香根一两，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 独活半两 荆芥半两 赤茯苓一两 木瓜半两，乾者 半夏半两，汤洗七遍，去滑 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治乾脚气，大小肠气滞，心腹妨闷，脚膝疼痛，不欲饮食，宜服此方：

杉木节一两，锉 茴香子三分，微炒 蓬麦三^③分 赤茯苓一两 木香半两 槟榔二两 木通三分，锉 紫苏茎叶一两 猪苓三分，去黑皮

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二七茎，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治乾脚气上攻，心胸壅闷，宜服此诃黎勒丸方：

诃黎勒皮二两，以少酥，缓火炒令黄 槟榔二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治乾脚气，心腹妨闷，脚膝疼痛，宜服此方：

① 细：太平圣惠方作“绝”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

萝卜子一两，微炒 羌活一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前，温服。

治湿脚气诸方

夫湿脚气者，由体虚，当风卧湿，醉后取凉，风湿毒气，搏于脚膝之所致也。此皆肾虚，膀胱宿有停水，经络否涩，不得宣通，即脚先肿满，渐攻心腹，毒气不散，遍入四肢，两脚热疼，心胸躁闷，上气喘急，咳唾稠黏，面目虚浮，腹胁胀满，见食呕吐，壮热头疼，小便不通，大便秘涩①，风毒凝滞，皮肤生疮，其候，脚膝浮肿，故名湿脚气也。

治湿脚气，如久在中华，乍出外方，或至江淮，或至岭外，久住高原，不经湿气，未伏水土，食饮之间，多有不同，致脚气发动，时复心闷，面目脚膝浮肿，气短虚乏，唇口青黑，胸膈不利，见食即吐，心腹时痛，冷气结聚，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓一两
吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 前胡三分，去芦头
木香三分 郁李仁一两，汤浸，去皮尖，微炒 半夏半两，汤洗七遍，去滑 大腹皮一两，锉 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治湿脚气，通身浮肿，小便不利，气壅烦闷②，□肋连膀胱虚胀，上气喘促，坐卧不得，宜服汉防己散方：

汉防己三分 桑根白皮一两，锉 泽泻半两
赤茯苓半两 木通三分，锉 郁李仁三分，汤浸，去皮尖，微炒 猪苓三分，去黑皮 槟榔一两 紫苏茎叶一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治湿脚气，肿满喘急③，大小便不利，桑根白皮散方：

桑根白皮一两，锉 泽泻半两 汉防己半两

木香半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 槟榔一两 赤茯苓一两 赤芍药半两 桂心半两 川大黄一两半，锉碎，微炒 紫苏茎叶一两 木通三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治湿脚气，大小便秘涩，脚膝虚肿，食即呕吐，心胸迷闷，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶三分 木通半两，锉 赤茯苓三分 羚羊角屑半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 羌活半两 前胡三分，去芦头 大腹皮三分，锉 枳实三分，麸炒微黄 木香半两 桑根白皮三分，锉 槟榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治湿脚气肿满，喘促烦闷，大小便滞涩，宜服槟榔散方：

槟榔一两 旋复花半两 犀角屑一两 桂心半两 紫苏茎叶一两 赤茯苓一两 木通半两，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 前胡一两，去芦头 桑根白皮一两，锉 白前半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二七寸，豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治湿脚气，攻心闷乱，或时肿满喘急，宜服木瓜散方：

木瓜二两，乾者 槟榔一④两 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 桑根白皮一两，锉 羚羊角屑一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 木通一两，锉 紫苏茎叶一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以童子小便一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治湿脚气浮肿，气渐上入腹，烦满急胀，面如土色，大小肠不通，气欲绝者，宜服此

① 小便不通，大便秘涩：太平圣惠方作“大便不通秘涩”。

② 闷：此下脱字，太平圣惠方作“腹”。

③ 急：太平圣惠方作“息”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

方：

大腹皮二两，锉 诃黎勒皮一两 槟榔二两
牵牛子四两，微炒，捣取末，二两

右件药，捣细罗为散，每服以童子小便一中盏，入生姜半分，葱白二七寸，煎三沸，去滓，不计时候，调下二钱，以利三五行，立效。

治湿脚气，攻心痛闷，宜服此方：

杉木节一两，锉 木香①一两 乌药一两 青橘皮三分，汤浸去白瓤，焙 沉香三分 茴香子一两，微炒 槟榔一两 紫苏子一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服用生姜半两，黑豆半合，同炒，令豆熟为度，入童子小便一中盏，煎至七分，去滓，不计时候，稍热调下二钱。

治湿脚气，小便不通，气攻心痛烦闷，宜服乌药散方：

乌药半两 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 蛤粉半两 木香半两 槟榔半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎生姜葱白汤，调下二②钱。

治湿脚气，频发，攻心腹壅闷，脚膝肿痛疼痛，不任行李，宜服木香丸方：

木香一两 槟榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒 大麻仁一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 牛膝一两，去苗 诃黎勒皮一两 桂心三分 紫苏子二两③，微炒④ 草薢三分，锉 羚羊角屑三分 独活三分 前胡三分，去芦头 防风三分，去芦头 赤芍药三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治湿脚气，腹中妨闷，不能饮食，羸瘦，宜服诃黎勒散方：

诃黎勒皮一两 桂心三分 木香三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 赤芍药三分 柴胡三分，去苗 槟榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，生姜橘皮汤下三十丸。

治湿脚气，上攻心胸，壅闷痰逆，宜服

木瓜丸方：

木瓜一两，乾者 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 人参一两，去芦头 桂心半两 丁香半两 槟榔二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸。

治湿脚气上攻，心神闷乱，不能下食，宜服此方：

槟榔二两 木香一两 木瓜一枚，大者 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，割木瓜头作盖子，去瓤，内药末于中，却盖，以竹签签定，于饭甑中蒸烂，以竹刀子削去皮，细研，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

治湿脚气，上攻心胸，喘促闷绝，宜服此方：

槟榔二两 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，炒

右件药，捣细罗为散，每服用童子小便一小盏，入生姜汁一茶匙，暖令温，不计时候，调下二钱。

治湿脚气，及腰肾膀胱宿水，并痰饮，不下食，宜服桃花散方：

桃花阴乾

右捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱，以利为度。

治脚气痰壅头痛诸方

夫风毒气盛，阴阳否隔，则气脉闭塞，津液不通，水饮停在胸中，而结成痰也。其候，胸胁胀满，身体疼重，多唾，呕逆心烦，风痰相引，上冲于头，则令头痛也。

治脚气，上攻心胸，痰壅，头痛目眩，背膊烦痛，不欲饮食，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 黄芩三分 前胡三分，去芦头 芍药半两 防风半两，去芦头 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 紫苏茎叶一两 羚羊角屑三分

① 香：太平圣惠方作“通”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 二两：太平圣惠方作“三分”。

④ 微炒：太平圣惠方无此二字。

甘草半两，炙微赤，锉 旋复花半两 赤茯苓一两 石膏二两 桑根白皮三分，锉 独活三分 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气发动，心膈痰壅，头痛呕逆，恶闻食气，宜服细辛散方：

细辛半两 羚羊角屑半两 旋复花半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 紫苏茎叶一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓三分 石膏二两 黄芩半两 防风半两，去芦头 蔓荆子半两 芎藭半两 槟榔一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气发动，心胸痰壅，咽喉噎塞，头痛心烦，不能下食，宜服旋复花散方：

旋复花半两 前胡一两，去芦头 赤茯苓一两 射干三分 石膏二两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 半夏半两，汤洗七遍，去滑 紫苏茎叶一两 槟榔一两 甘草半两，炙微赤，锉 红雪一两 羚羊角屑三分 木通三分，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气欲发，心腹满闷，痰壅头痛，不能饮食，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 槟榔一两 麦门冬半两，去心 赤茯苓一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 前胡一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，心神烦闷，四肢无力，膈上痰壅，口乾头痛，不欲饮食，宜服荆芥散方：

荆芥三分 细辛三分 石膏二两 前胡一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 半夏半两，汤洗七

遍，去滑 槟榔一两 赤茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气上气诸方

夫脚气上气者，由肾虚，为风湿毒气所攻也。凡风毒之气，皆起于地，地之寒暑，皆作于蒸，人足常履之，所以风毒中人，必先于脚，后转入腹，而乘于气，故令上气也。

治脚气上气，心胸壅闷，不得眠卧，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一两 桑根白皮一两 赤茯苓一两 紫苑三分，洗去苗土 白前三分 木通一两，锉 槟榔一两 百合三分 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气上气，坐卧不得，咽喉不利，四肢烦疼，宜服桑根白皮散方：

桑根白皮一两，锉 射干三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓一两 贝母三分，煨微黄 白前三分 生乾地黄一两半 柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 赤芍药三分 天门冬三分，去苗 百合三分 槟榔三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气上气，胸中满闷，不能下食，诃黎勒散方：

诃黎勒皮一两 萝卜子三分，微炒 紫苏茎叶一两 木通一两，锉 赤茯苓三分 槟榔一两 陈橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 桑根白皮二两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

1 二：太平圣惠方作“三”。

治脚气，上气不止方：

紫苏茎叶^③三两 白前一两 桑根白皮二两，^④锉
右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气上气，心腹妨闷，宜服此方：

大麻仁三合 槟榔一两，^⑤末

右件药，先研麻仁成膏，入槟榔末，研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，煎童子小便下二十丸。

又方：

槟榔二枚 杏仁二七枚，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣碎，以水一大盏，煎至七分，去滓，分为二服，相去如人行七八里，再服。

治脚气冲心烦闷诸方

夫脚气冲心烦闷者，中^①风毒乘虚，上攻于心故也。凡风湿之气，初从脚起，或肿不肿，缓弱无力，行卒屈倒，渐至不仁者，当须宣利风气，以取其差。若疗之稍缓，毒气入腹，攻冲于心，则令胸膈逆满，上气喘急，烦闷欲绝，急者死不旋踵，不可不速疗之也。

治脚气冲心，烦喘闷乱，头痛口干，坐卧不得，宜服犀角散方：

犀角屑三分 木香半两 槟榔一两 紫苏茎叶一两 沉香三分 杉木节一两，^②锉 麦门冬一两，去心，^③焙 赤茯苓一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓤 防风半两，去芦头 石膏二两，细研

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入淡竹沥一合，更煎一两沸，不计时候，温服。

治脚气冲心，烦闷，眼前暗黑，不识人，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑一两 红雪二两 旋复花半两 川升麻二^④两 紫苏茎叶一两 槟榔二^⑤两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 麦门冬一两，去心 前胡一两，去芦头 独活一两 甘草半两，炙微赤，^⑥锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

中盏，入生姜半分，薄荷二七叶，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气冲心，烦闷喘促，脚膝痠疼，神思昏愤，宜服沉香散方：

沉香一两 赤芍药一两 紫苏茎叶一两 木通一两，^⑦锉 诃黎勒皮一两 槟榔二^⑧两 红雪一^⑨两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，^⑩微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气冲心，烦闷气喘，坐卧不得方：

黑豆一合 生姜一两，切 杉木节二两 沉香一两 紫苏茎叶二两 槟榔二两 童子小便三升 木瓜二两，乾者

右件药，细锉，先炒黑豆及生姜令熟，后入小便并诸药，煎至二升，去滓，不计时候，暖一小盏服。

治脚气冲心，烦闷喘促，宜服此方：

槟榔一两 木香半两 陈橘皮^⑪□两，汤浸去白瓤，^⑫焙 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，^⑬微炒 乾木瓜一两 紫苏茎叶一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气冲心，闷乱不识人，手足脉欲绝，宜服此方：

吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，^⑭微炒 木瓜三两，乾者 槟榔二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气冲心，烦闷不识人，宜服槟榔散方：

槟榔一两 木香半两 茴香子半两，^⑮微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以童子

① 中：太平圣惠方作“由”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

小便一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服效。

治脚气冲心，烦闷不识人，喘促，坐卧不得，宜服此方：

紫苏茎叶一两半 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 槟榔一两 吴茱萸一分^①，汤浸七遍，焙干，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，煎生姜，童子小便，调下二钱。

治脚气冲心，烦闷脐下气滞，宜服此方：

木香半两 槟榔一两 木通一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气冲心，烦闷气急，坐卧不安方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 槟榔三两 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气呕逆诸方

夫脚气呕逆者，由风湿毒气，攻于脾胃故也。脾为受盛之府，胃为水谷之海，今脾胃虚弱，为风邪所乘，则心胸烦满，痰饮留滞，故令呕逆也。

治脚气烦闷，呕逆，心胸壅闷，不能下食，半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 人参一两，去芦头 紫苏茎叶一两半 前胡一两 桂心三分 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气发动，呕逆，胸中满闷，不下饮食，宜服草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 紫苏茎叶一两 半夏三分，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 枳实三分，麸炒微黄 前胡一两，去芦头 木通一两，锉 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服三^②钱，以水

一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气呕逆心烦不能下食，人参散方：

人参一两，去芦头 赤茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 槟榔一两 麦门冬一两，去心 桂心三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气心胸妨闷，呕逆，不能下食，宜服诃黎勒散方：

诃黎勒皮一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 槟榔一两 桂心半两 木香半两 木通一两，锉 草豆蔻三分，去皮 羚羊角屑三分 紫苏茎叶一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气，心胸痰壅，呕逆不欲饮食，宜服茯苓散方：

赤茯苓一两 半夏三分，汤洗七遍，去滑 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 前胡一两，去芦头 羚羊角屑三分 人参三分，去芦头 槟榔一两 木香半两 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，痰壅呕逆，心胸满闷，不下饮食，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一两 诃黎勒皮一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 人参三分，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

紫苏茎叶一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

麦门冬二两，去心焙 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 羚羊角屑一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

樟木一两，涂生姜汁，炙令黄

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下一钱。

治脚气肿满诸方

夫脚气肿满者，由风湿毒气，搏于肾经，肾主于水，令^①为邪所搏，则经络壅涩，不能宣通水液，水液不传于小肠，致水气壅溢腑脏，浸渍皮肤，故令肿满也。

治脚气肿满，小便不利，喘促不食，宜服汉防己散方：

汉防己半两 赤茯苓三分 槟榔一两 桑根白皮三分，锉 木通三分，锉 猪苓三分，去黑皮 紫苏茎叶三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气，头面虚肿，腹胁妨闷，宜服此槟榔散方：

槟榔一两 桑根白皮一两，锉 紫苏茎叶一两 诃黎勒皮一两 萝卜子一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二七寸，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治脚气风毒，头面脚膝浮肿，心腹壅闷，宜服大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 防风半两，去芦头 羌活半两 桑根白皮一两，锉 赤茯苓一两 郁李仁一两，汤

浸去皮，微炒 羚羊角屑三分 木通三分，锉 槟榔一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 木香半两 紫苏茎叶一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，每于食前，温温服。

治脚气，肿满入小腹，相引两胁，妨闷，膀胱里急，停积宿水，不得宣通，时复心昏如醉，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓三分 桑根白皮三分，锉 紫苏茎叶三分 汉防己半两 羚羊角屑半两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 槟榔一两 木香半两 红雪二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气，风毒肿满，心膈痰壅，烦躁不能下食，宜服羚羊角散方：

羚羊角屑三分 桑根白皮半两，锉 独活半两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 川大黄一两，锉碎，微炒 酸枣仁三分，微炒 半夏半两，汤洗七遍，去滑 前胡一两，去芦头 木香半两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 槟榔一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，肿满腹胀，大小便秘涩，宜服此方：

大腹皮一两，锉 槟榔一两 木香半两 木通二两，锉 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 桑根白皮二两，锉 牵牛子^②两，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服，以利为度。

治脚气，遍身肿满，喘促烦闷，木通散方：

木通一两，锉 紫苏茎叶一两 猪苓一两，去黑皮 桑根白皮^③两，锉 槟榔二两 赤茯苓二两

① 令：太平圣惠方作“今”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白二七寸，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气春夏防发诸方

夫风毒脚气，春则犹轻，夏则弥盛，入秋渐可，至冬自歇。凡春夏霖雨不节，土地卑湿，湿热之气，从地而起，上蒸脚膝，体虚之人，易伤风毒，故春夏可宣泄风气，以防脚气发动也。

治脚气，春夏防发，宜服此疏风调气，槟榔散方：

槟榔一两 独活半两 赤茯苓半两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 羚羊角屑半两 沉香半两 川大黄一两，锉碎，微炒 芎藭半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前温服。

治脚气，春夏防发，稍觉风壅气滞，腑脏不通，心神烦闷，脚膝时疼，宜服犀角散方：

犀角屑三①分 川大黄一两，锉碎，微炒 木通三分，锉 槟榔一两 紫②胡一两，去苗 川升麻三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 黄芩三分 独活三分 赤芍药三分 芎藭三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脚气，春夏防发，或肝肾风虚，脾气乏弱，但觉昏闷，不欲饮食，宜服沉香散方：

沉香三分 木瓜一两，乾者 防风半两，去芦头 羚羊角屑半两 桂心半两 熟乾地黄一两 诃黎勒皮一两 人参半两，去芦头 牛膝三分，去苗 酸枣仁半两，微炒 白茯苓三分 石斛一两，去根，锉 黄耆三分，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 白术三分 羌活半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，春夏防发，或稍心腹壅闷，脚膝烦疼，大肠不利，小便赤少，宜服枳壳散方：

枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 木通半两，锉 豆加皮半两 槟榔一两 独活半两 黄芩半两 羚羊角屑半两 川大黄一两，锉碎，微炒 赤芍药一两 紫苏茎叶三分 赤茯苓三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治风毒脚气，春夏防发，宜服疏风利气大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 木香半两 诃黎勒皮三分 羚羊角屑半两 川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 独活半两 前胡三分，去芦头 赤茯苓一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治风毒脚气，春夏预防发动，宜服疏风利气，心腹壅闷，脚膝烦疼，羌活散方：

羌活一两 黄耆半两，锉 赤茯苓半两 生乾地黄三分 羚羊角屑一两 赤芍药半两 桂心半两 酸枣仁半两，微炒 当归半两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 木香半两 川大黄③一两，锉碎，微炒 芎藭半两 防风半两，去芦头 槟榔半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每服④食前温服。

治脚气肝肾风⑤虚，防春夏发动，心腹气胀，筋脉不利，腰脚无力，胸膈痰滞，不思饮食，宜预服木瓜散方：

木瓜皮一两，乾者 槟榔一两 桑根白皮一两，锉 紫苏茎叶三分 木香半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 紫：太平圣惠方作“柴”。

③ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 服：太平圣惠方作“于”。

⑤ 风：太平圣惠方作“气”。

枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 羚羊角屑三分 防风半两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，春夏预防发动，令人心闷烦壅，宜服此方：

木香一两 诃黎勒皮二两 槟榔三两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以童子小便一小盏，牛乳一合，生姜汁一匙，同煎三两沸，每于食前，调下二钱，以快利为度。

治脚气，肝肾脏久积风虚，每遇春夏发动，脚膝烦疼，心胸满闷，膀胱气攻，心腹虚胀，筋脉拘急，神思昏沉，大小肠秘涩，宜预服补泄石斛丸方：

石斛一两，去根，性 牛膝半两，去苗 萆薢半两，性 独活半两 附子半两，炮裂，去皮脐 芎藭半两 羚羊角屑半两 天麻半两 海桐皮半两，性 桂心半两 乾蝎半两，微炒 沉香半两 山茱萸半两 白蒺藜半两，微炒去刺 酸枣仁半两，微炒 补骨脂半两，微炒 五加皮半两 当归半两 川大黄二两，性碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 生乾地黄一两 槟榔二两 鹿茸半两，去毛涂酥 微炙黄 郁李仁二①两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治江东岭南瘴毒脚气诸方

夫江东岭南，土地卑湿，春夏之间，风毒弥盛，又山水湿蒸，致多瘴毒，风湿之气，从地而起，易伤于人。所以此病多从下上，脚先屈弱，然后痹疼，头痛心烦，痰滞吐逆，两胫微肿，小腹不仁，壮热憎寒，四肢缓弱，精神昏愤，大小便不通，毒气攻心，死不旋踵，此皆瘴毒脚气之候也。

治江东岭南，春夏不免暑湿鬱蒸，脏腑虚羸，瘴毒攻击，脚气发动，两脚枯疼，或即浮热肿满，或即皮肉乾焦，不能久立，筋

急抽痛，或气冲心闷乱，胸膈痰逆，四肢不仁，腹胀壅闷，目眩头旋，宜服五加皮散方：

五加皮一两 薏苡仁一两②，微炒 防风半两，去芦头 牛膝三③分，去苗 赤茯苓三④分 独活半两 丹参半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 川升麻三分 麻黄一两，去根节 羚羊角屑三分 汉防己三分 桂心半两 黄耆三分，性 石膏二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治江东岭南，瘴毒脚气，或其中即脚膝肿满，心神闷乱，寒热痰逆，头痛口干，肩背拘急，肢节烦疼，不欲饮食，宜服大鳖甲汤方：

鳖甲二两，涂醋，炙微黄，去裙襕 杏仁半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 防风一两，去芦头 麻黄半两，去根节 白术半两 知母半两 川升麻半两 贝齿四枚，烧通赤 赤茯苓半两 芎藭半两 犀角屑半两 人参半两，去芦头 木香半两 麝香半两，细研 羚羊角屑半两 麦门冬一两，去心焙 川大黄一两半，性碎，微炒 乌梅七⑤枚，去核，微炒 石膏一两 当归半两 蒺藜半两 赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，性 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，薤白二茎，赤小豆三十粒，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治瘴毒脚气，身体肤胀，胸心否涩，或时壮热，小腹不仁，两脚全弱，宜服小鳖甲汤方：

鳖甲二两，涂醋，炙微黄，去裙襕 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川升麻一两 黄芩一两 麻黄一两，去根节 羚羊角屑一两 前胡一两，去芦头 桂心一两 乌梅七枚，去核，微炒

① 二：太平圣惠方作“一”

② 两：太平圣惠方此下有“半”字。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 七：太平圣惠方作“十”。

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，薤白二茎，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治瘴毒脚气，初觉呕逆烦闷，头昏不食，宜服此方：

木香 半两 槟榔 一两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑
犀角屑 半两 旋复花 半两 赤茯苓 一两 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 紫苏茎叶 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，香豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治瘴毒脚气发动，心胸躁热闷乱，气急口乾，舌焦烦渴，大小肠不利，宜服升麻散方：

川升麻 一两 黄芩 一两 赤茯苓 一两 木香 半两 犀角屑 半两 川朴硝 一两 麦门冬 一两，去心 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，青竹茹一分^①，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治瘴毒脚气，憎寒壮热，头痛，脚膝烦疼，腹中妨闷，不能食，食则无味，口乾多渴，宜服知母散方：

知母 三分^② 川升麻 三分 木香 半两 赤茯苓 三分^③ 鳖甲 一两，涂酥，炙令微黄，去裙襕 黄芩 三分 柴胡 一两半，去苗 槟榔 一两 瓜蒌根 三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治瘴毒脚气初发，心中壅闷，四肢烦热，时时恶寒，脚膝疼痛，不欲饮食，宜服此猪苓散方：

猪苓 一两，去黑皮 赤茯苓 一两 知母 一两 柴胡 一两，去苗 吴茱萸 一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 甘草 三分，锉碎，微炒 木香 三分 黄芩 三分 犀角屑 三分 槟榔 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不

计时候，温服。

治瘴毒脚气，胸膈气不通，乍寒乍热，头痛心闷，不下饮食，宜服此方：

赤茯苓 一两 川升麻 一两 甘草 三分，炙微赤，锉 知母 一两 犀角屑 三分 木香 三分 前胡 三分，去芦头 石膏 一两半 旋复花 半两 麦门冬 一两，去心 紫苏茎叶 一两 槟榔 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治岭南瘴毒脚气，头面及脚肿，乍寒乍热，有似疟状，或气上逼心，烦闷喘嗽，宜服大麻仁散方：

大麻黄 一两，炒令黄 川大黄 一两，锉碎，微炒 射干 一两 菖蒲 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 麻黄 一两，去根节 川升麻 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治瘴毒脚气，心神闷乱，宜服犀角散方：

犀角屑 一两 木香 半两 射干 一两 川升麻 一两 麦门冬 一两，去心 柴胡 一两，去苗 甘草 半两，炙微赤，锉 鳖甲 二两，涂酥，炙令黄，去裙襕

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治瘴毒脚气，热毒风盛，心神烦闷，脚膝痠疼，宜服生乾地黄浸酒方：

生乾地黄 三两 独活 一两 黑豆 半升，炒熟 海桐皮 二两 生牛蒡根 一斤，去皮 桂心 一两 大麻仁 半升

右件药，细锉，以生绢袋盛，用无灰酒二斗，浸三两日，每于食前，暖饮一中^⑤盏。

治瘴毒脚气，烦热，心闷气促，宜服此方：

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 黄：太平圣惠方作“仁”。

⑤ 中：太平圣惠方作“小”。

香豉一合 梔子仁^①分 川升麻^②半两
右件药，以水一大盏半，煮取一盏，去滓，分温三服。

治瘴毒脚气^③，□利腰脚，除湿痹，去心神烦闷，岭南常服极效，豉酒方：

香豉三升
右以酒一斗，渍三宿后，每日随性暖饮之，效。

治服乳石人脚气发动诸方

夫乳石之性，坚刚猛烈，服饵之后，恒在肠胃，若人因虚而服之，复补养过度，使脏腑否塞，石势^④行于经络，致气力乍觉强^⑤溢，肾气坚盛，遂便^⑥不能节慎，情欲过度，或饮食无恒，或触冒寒暑，肾气既虚，风邪所搏，石气留滞，不得宣通，则令脚气发动也。

治服乳石太多，致脏腑充实，又酒面热毒过度，致令脚气壅塞，心神烦热，口干闷乱，咽喉不利，宜服犀角散方：

犀角屑一两 川升麻三分 玄参一两，去芦头 木香半两 菱蕤三分 麦门冬一两，去心 射干三分 栝蒌根一两 甘草三分，炙微赤，锉 沉香三分 槟榔一两 紫苏茎叶一两 黄芩三分 莽苈三分 吴蓝三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治因服乳石，致脏腑壅滞，及脚气欲发，或憎寒壮热，头痛心烦，眼目昏闷，头旋欲吐，不纳饮食，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 葛根半两，锉 赤茯苓半两 麦门冬三分，去心 石膏二两 菱蕤三分 甘草半两，炙微赤，锉 玄参三分，去芦头 川升麻三分 黄芩半两 犀角屑一两 川芒硝一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，豉一百粒，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治服乳石，补养过度，饮酒、食肉、热

面太多，致脚气发盛，攻心，烦热躁渴闷乱，神思恍惚，宜服大青散方：

大青三分 犀角屑三分 玄参三分 黄芩三分 麦门冬三分，去心 川大黄^⑥三分 莽苈三分 甘草半两，炙微赤，锉 知母三分 石膏一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 川大黄一两，锉碎，微炒 红雪一两 吴蓝三分 葛根一^⑦两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气大小便秘涩诸方

治脚气，大小便秘涩，发热烦渴，口乾心躁，宜服麦门冬散方：

麦门冬半两，去心 赤茯苓半两 木通半两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 黄芩半两 川朴硝一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 桑根白皮一两，锉 紫苏茎叶一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气大小便秘涩，膀胱气壅攻，心腹妨闷，宜服泽泻散方：

泽泻三分 赤茯苓三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 木通一两，锉 猪苓一两去黑皮 槟榔一两 牵牛子二两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，用水煎生姜葱白汤，调下二钱，日二三服，以利为度。

治脚气发动，大小便秘涩，肢节烦疼，头目旋运，气壅昏沉，不欲饮食，宜服此方：

川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 旋复花半两 赤芍药半两 木通一两，锉 紫苏茎叶一两 犀角屑三分 川朴硝一两 黄芩二^⑧分

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 气：此下脱字，太平圣惠方作“及”。

③ 势：太平圣惠方作“热”。

④ 强：太平圣惠方作“壅”。

⑤ 便：太平圣惠方作“使”。

⑥ 川大黄：太平圣惠方作“川升麻”。

⑦ 壹：太平圣惠方作“两”。

⑧ 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气发动，大小便秘涩，腹中满闷，连膀胱里急，四肢烦疼，槟榔丸方：

槟榔一两 赤茯苓一两 紫苏茎叶一两 木香半两 桂心半两 大麻仁一两 木通三分，锉 羚羊角屑三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 川大黄二两，锉碎，微炒 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 泽泻三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温水下三十丸，以利为度。

治脚气脚上生风毒疮诸方

夫肾主于脚，若肾虚，风湿所搏，攻于脚膝，则名脚气。因其气血壅滞，湿毒气盛，在于肤腠，不得宣通，故令脚上生疮也。若风毒不歇，其疮渐增，多汁肿痛，身体壮热，经久难差也。

治脚气风毒，生疮肿痛，心神烦热，宜服犀角散方：

犀角屑三分 天麻三分 羌活三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 防风三分，去芦头 黄耆三分，锉 白蒺藜三分，微炒，去刺 黄芩三分 槟榔一两 乌蛇二两，酒浸去皮骨，炙微黄 白鲜皮三分 甘草半两，炙微黄，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气风毒，生疮肿痛，秦艽散方：

秦艽一两，去苗 玄参一两 地骨皮一两 独活一两 黄耆一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 槟榔一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治脚气肿盛，生疮久不差，脓血长流，疼痛发歇，漏芦丸方：

漏芦一两 萎蕤一两 槟榔一两 枳壳一两，

麸炒微黄，去瓢 秦艽一两，去苗 防风半两，去芦头 独活半两 五加皮三分 赤芍药三分 川大黄一两，锉碎，微炒 黄耆三分，锉 黄芩半两 乌蛇三两，酒浸去皮骨，炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

治脚气风毒壅盛，生疮肿痛不歇方：

牛蒡子一两，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 防风半两，去芦头 薏苡仁三分，微炒 玄参三分 独活一两 槟榔一两 赤芍药三分 乌蛇三两，酒浸去皮骨，炙微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治脚气，脚上生风毒疮肿痛，宜用此淋蘸方：

漏芦三两 白敛三两 槐白皮三两 蒺藜子二两，微炒去刺 五加皮三两 甘草三两，炙微赤

右件药，细锉，以水一斗，煮取六^①升，去滓，看冷暖，于避风处洗之。

又方：

槐白皮三两 桑枝三两 苦参二两 蒺藜二两 黄柏三两 白矾一两，研为末

右件药，锉，以水一斗煮至六升，去滓，下白矾末，冷热得所，密室中淋洗疮上。

治脚气，脚上生风毒疮肿不差，宜用药傅之方：

蚕砂二两 杏仁一两 膩粉半两

右件药，先于铤子内，炒蚕砂、杏仁令焦黑，捣细罗为散，入膩粉，研令匀，旋旋傅疮上，不过三五度差。

又方：

菰菜花一两 赤小豆一两半 黄连一两，去须 右件药，捣细罗为散，旋旋傅疮上良。

又方：

烂蚬子壳一两半 黄连一两 马齿苋菜二^②分

① 六：太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

右件药，捣细罗为散，频傅疮上，效。

又方：

地骨皮^三两 苦参^三两 槐根白皮^三两 蛇床子^二两 盐^一两 羊蹄根^三^①两

右件药，细锉和匀，分为三度，每度以浆水五碗，煎五七沸，去滓，看冷暖，渐渐洗之，后以故帛淹乾，傅前散子。

治脚气浸酒诸方

治脚气屈弱，言语蹇涩，宜服金牙酒方：

金牙^三两，捣碎 细辛^一两 茵芋^二^②两 乾姜^一两，炮裂 生乾地黄^二两 防风^一两，去芦头 附子^二两，炮裂，去皮脐 蛇床子^一两 独活^五两 牛膝^三两，去苗 石斛^一^③两，去根 莽草^二两

右件药，细锉，以生绢袋盛，用酒二斗，渍六七日，每于食前，随性暖服之。

治脚气，缓弱无力，疼痛，不遂行李，宜服侧子酒方：

侧子^二两，炮裂，去皮脐 石斛^一两，去根 独活^二两 秦艽^一两，去苗 紫苏茎叶^一两 仙灵脾^三分 防风^三分，去芦头 赤茯苓^三分 黄芩^三分 汉防己^三分 桂心^三分 丹参^三分 川椒^半两，去目及闭口者，微炒去汗 芎藭^三分 细辛^半两 当归^一两 白术^一两 威灵仙^一两 薏苡仁^五合 黑豆^三合，炒熟

右件药，细锉，以生绢袋盛，以清酒二斗，浸六七日，每于食前，随性暖服之。

治脚气屈弱，头运气满，宜服独活酒方：

独活^三两 乾姜^一两，炮裂 石斛^二两，去根^④ 牛膝^三^⑤两，去苗 丹参^一两 草薢^二两 侧子^二两，炮裂，去皮脐 赤茯苓^二两 防风^一两，去芦头 薏苡仁^三两 山茱萸^二两 桂心^一两 白术^一两 天雄^二两，炮裂，去皮脐 芎藭^一两 秦艽^二两，去苗 当归^一两 人参^一两，去芦头 甘菊花^一两 生乾地黄^三两

右件药，细锉，用生绢袋盛，以酒二斗，渍六七日，每于食前，随性暖服之。

治脚气，风毒发歇疼痛，四肢拘急，背项强直，言语蹇涩，宜服薏苡仁酒方：

薏苡仁^五两 羚羊角屑^三两 防风^三两，去芦头 川升麻^二两 牛膝^五两，去苗 五加皮^二^⑥两 独活^二两 秦艽^二两，去苗 黄芩^二两 地骨皮^一两 枳壳^一两，麸炒微黄，去瓢 羌活^二两 牛蒡子^二两，微炒 桂心^二两 大麻仁^五合 生乾地黄^五两

右件药，锉，用生绢袋盛，以酒三斗，浸六七日，每于食前，随性暖服之。

治脚气，筋挛拘急，四肢掣痛，或至软脚，亦宜服松节酒方：

松节^一斤 生乾地黄^五两 桂心^二两 秦艽^五两，去苗 防风^二两，去芦头 牛蒡子^一斤，去皮 丹参^三两 草薢^三两 苍耳子^三两 独活^三两 大麻仁^一升 牛膝^五两，去苗

右件药，锉，用绢袋盛，以酒三斗，浸六七日，每于食前，随性暖服。

治脚气疼痛，及光泽肌肤，润养脏腑，酸枣仁酒方：

酸枣仁^三两 乾葡萄^五两 黄耆^三两 天门冬^三^⑦两，去心 赤茯苓^三两 防风^二两，去芦头 独活^二两 大麻仁^半斤 桂心^二两 羚羊角屑^三两 五加皮^三两 牛膝^五两，去苗

右件药，锉，用生绢袋盛，以酒三斗，浸六七日，每于食前，随性暖服之。

治脚气发动，烦热疼痛，筋脉拘急，行李不得，宜服五加皮酒方：

五加皮^三两 薏苡仁^二^⑧两 羚羊角屑^三两 防风^三两，去芦头 生乾地黄^半斤 独活^三两 牛蒡根^半斤，去皮 桂心^一两 牛膝^五两，去苗 黑豆^半升^⑨，炒熟 海桐皮^二两 大麻仁^半升^⑩

右件药，锉，用生绢袋盛，以无灰酒三斗，浸六七日，每于食前，随性暖服。

治脚气，肿满，烦疼少力，宜服此生乾

① 三：太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 一：太平圣惠方作“三”。

④ 根：太平圣惠方作“苗”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

⑦ 三：太平圣惠方作“二”。

⑧ 二：太平圣惠方作“五”。

⑨ 升：太平圣惠方作“斤”。

⑩ 升：太平圣惠方作“两”。

地黄酒方：

生乾地黄一斤 杉木节五两 牛蒡根一斤，
去皮 丹参三两 牛膝五两，去苗 大麻仁半斤 防
风三两¹，去芦头 独活三两 地骨皮三两

右件药，锉，用生绢袋盛，以酒三斗，
浸六七日，每于食前，随性暖服之。

治脚气，风毒湿痹，筋脉挛急疼痛，宜
服附子酒方：

附子五两，炮裂，去皮脐 独活五两

右件药，细锉，以酒五升，渍六日后，
每于食前，随性暖服之。

治脚气肿满，小腹痹闷，宜服此方：

右以大麻仁一升²，研碎，以酒五升，
渍三宿后，每于食前，随性暖服。

治脚气摩风毒膏药诸方

治江南风毒，脚气肿满，及筋脉拘急疼
痛，宜用野葛膏摩方：

野葛二³两 蛇衔二两 犀角屑二两 乌头
二两，去皮脐 桔梗二两 茵芋二两 防风三两 川
椒二两 乾姜二两 巴豆一两，去皮心 川升麻二两
细辛二两 雄黄一两，细研 鳖甲一两

右件药，捣筛，用绵裹，以酒二升，渍
一宿，以不中水猪膏五斤，和前药，于微火
上，煎令药色变黄，勿令焦黑，膏成，绞去
滓，乃下雄黄，搅令匀，每日三四⁴度，用
少多⁵炙手摩之。

治脚气风毒，肿满疼痛，莽草膏方：

莽草三分 牡丹半两 川椒一两，去目 藜芦
三分 芫花半两 川大黄一两 皂荚半两 附子
三分，去皮脐

右件药，捣筛，用绵裹，以醋半升，渍
一宿，以不中水猪脂一斤，于微火上，煎令
药色黄，膏成，绞去滓，收瓷盒中，以摩肿
处。

治脚气风毒，肿甚难消，宜用丹参膏方：

丹参二两 莽草一两 附子二两，去皮脐 汉
防己一两 芎藭一两 川椒一两，去目 吴茱萸一两
白芷一两 沉香半两 零陵香半两 鸡舌香半两

犀角屑一两 当归一两 商陆二两 木香半两

右件药，细锉，用绵裹，以醋二升，渍
一宿，以好猪脂二斤，慢火煎令药色黄，绞
去滓，膏成，以瓷盒盛，每取摩所患处。

治脚气风毒，筋脉拘急，肿满疼痛，汉
防己膏方：

汉防己一两 野葛一两半 犀角屑一两 莽
草一两半 川乌头一两，去皮脐 吴茱萸一两 川椒
一两，去目 丹参一两半 踯躅花二两 川升麻一两
乾姜一两 附子一两，去皮脐 白芷一两 当归一两
桔梗一两 巴豆一两，去皮心 雄黄一两，细研 蛇衔
一两 防风一两，去芦头 鳖甲一两

右件药，细锉，用绵裹，以醋二升，浸
一宿，以猪脂三升⁶，慢火煎令药色黄，膏
成，绞去滓，盛瓷盒中，每取摩所患处。

治脚气风毒疼痛，及缓弱无力，附子膏
方：

附子二两，去皮脐 吴茱萸一两 川椒一两，去目
白芷二两 前胡一两，去芦头 芎藭二两 白术一两
桂心一两 当归二两 细辛一两 汉防己一两

右件药，细锉，用绵裹，以醋二升，渍
一宿，用猪脂三斤，慢火煎令药色黄，膏成，
绞去滓，盛瓷盒中，每取摩所患处。

治脚气淋蘸诸方

治脚气肿满，烦热疼痛不可忍方：

防风一两，去芦头 附子一两，去皮脐 当归一两
天蓼木三两 羌活一两 细辛一两 桑枝半斤 槐
枝半斤 杉木一⁷斤 白矾一两 茄子根半斤 露
蜂房一两 吴茱萸一两 蒴藿一斤 水蓼草一斤
木鳖子二两，去壳 赤小豆一升

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，
以水四斗，煮取三斗，去滓，看冷暖，淋蘸，
汗出，切宜避风。

- 1 两：太平圣惠方作“分”。
- 2 升：太平圣惠方作“斤”。
- 3 二：太平圣惠方作“三”。
- 4 四：太平圣惠方作“二”。
- 5 多：太平圣惠方作“许”。
- 6 升：太平圣惠方作“斤”。
- 7 一：太平圣惠方作“三”。

治脚气壅闷烦疼，宜蘸脚方：

地菰半斤 蒴藿半斤 杉木半斤 葱白连须半斤 蓖麻叶半斤 商陆半斤 柳白皮半斤 防风三两，去芦头 汉防己二两 白矾二两 水蓼草一斤 附子二两 蛇床子二两 细辛二两

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，以水四斗，煎至三斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸，汗出为效。

治风毒脚气久不差，宜淋蘸药方：

羌活二两 玄参半斤 附子四枚 桃白皮半斤 杉木半斤 防风六两 苦参一斤 柳白皮半斤 白矾三两 汉椒一两 葱白连须半斤

右件药，细锉和匀，每度用药半斤，以水三斗，煮取二斗，看冷暖，于避风处淋蘸，以汗出为效。

治脚气发盛，肿满疼痛不可忍，宜淋蘸方：

黄芦木半斤 马齿苋半斤 水蓼草一斤 薏苡仁根五两 蒴藿一斤 杉木半斤 白矾三两 葱白连须半斤 枳壳五两 赤小豆一升

右件药，细锉和匀，每度用药半斤，以水三斗，煎取二斗，去滓，入盐半合，渐渐淋蘸，如有汗出，切宜避风。

治脚气，肿硬疼痛，宜淋蘸方：

蓖麻叶半斤 水蓼一斤 杉木半斤 川椒三合 柳蠹虫半斤 蒴藿一斤 白杨树皮半斤

右件药，细锉，和匀，每用药半斤，以水三斗，煎取二斗，去滓，看冷暖，用蘸脚，每蘸了，如有汗出，切宜避风。

治脚气肿满，大效淋蘸方：

黑豆五升 赤小豆三升 吴茱萸一升 盐三大合

右件药，都和匀，每用一升，以水三斗，煎至二斗，去滓，于避风处，稍热淋蘸。

又方：

右以黑驴粪三^①斗，盐四两，相和，水拌令湿，即于甑上蒸一炊久，取炊汤淋浓汁，稍候热气定，即淋蘸脚，切宜避风。

又方：

水蓼草二斤 赤小豆一升 桑根白皮^②斤
右件药，细锉，和匀，每用半斤，以水三斗，煎至二斗，去滓，看冷暖淋蘸，汗出，切宜避风。

又方：

蓖麻叶二斤

右件药，细锉，和匀，分为四度用，每度以水三斗，煮取二斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

又方：

芫花半斤 水蓼茎叶二斤 杉木一斤

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，以水三斗，煎取二斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

又方：

桑枝二斤 枳壳树皮一斤 柳枝三斤

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，以水三斗，煎至二斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

又方：

五加皮一斤 猪椒茎叶二斤

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，以水三斗，煎取二斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

又方：

樟木二斤 楠木二斤

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，以水三斗，煎至二斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

又方：

商陆二斤 蒴藿叶二斤

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，以水三斗，煎取二斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

又方：

枳壳一斤 五加皮半斤 踯躅花一斤 芫花

五两

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

右件药，细锉，和匀，每度用药半斤，以水三斗，煮取二斗，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

又方：

苍耳子半升^①，捣碎 赤小豆半升 盐一两
右件药，以水三斗，同煮，以豆烂为度，去滓，看冷暖，于避风处淋蘸。

大 全 本 草

广利方治脚气冲心烦闷，乱不识人。白槟榔子二分，为末，分三贴，空心，暖小便五大合，调服，日再服。

食疗脚气冲心。食茱萸和生姜煮汁饮之。

唐柳州，州纂救三死方云：元和十二年二月，得脚气，夜半痞绝，胁有块大如石，且死，因大寒不知人三日，家人号哭，荣阳郑狗美传杉木汤服，半食顷，大下三下，气通块散。杉木节一大升，橘叶切大升，北地无叶，可以皮代之，大腹槟榔七枚，合子碎之，童子小便三大升，共煮取一大升半，分两服，若一服得快利，即停后服，已前三死，

真死矣，会有教者，皆得不死，恐他人不幸，有类余病，故传焉。

汤炎南行方疗脚气，小腹胀，小便涩。取乌牯牛溺一升，一日分服，腹消乃止。下水肿，取黄犍牛溺，一饮三升，不觉更如服，老小减半亦可。

陈藏器云：猪肝主脚气，空心切作，生以姜醋进之，当微泄，若先痢，即勿服。

食疗云：青鱼和韭白，煮食之，治脚气，脚弱烦闷，益心力也。

陈藏器云：脚气冲心，取木瓜一颗，去子，煎服之，嫩者更佳，又止呕逆，膈痰唾。

三 因 方

叙太阳经脚气证

病者头痛，目脱，项强，腰脊连体枢，循腓外出外踝之后，循京骨至小指外侧皆痛者，乃足太阳膀胱经，为风寒暑湿流注。自汗者，为风胜；无汗疼痛，为寒胜；热烦，为暑胜；重著肿满，为湿胜。诸经皆当如此推，凡太阳经，宜随四气发散愈。

太阳经脚气治法

麻黄在^②经汤：治风寒暑湿，流注足太阳经，手足挛痹，行步艰难，憎寒发热，无汗恶寒，或自汗恶风，头疼眩晕，腰重，关节痛。

麻黄去节 乾葛 细辛 白术切，米泔浸 茯苓 防己 桂心不见火 水类铃方肉桂，玉机微义桂羌活 防风 甘草炙。各等分

右为粗末，医方大成右为末。每服四钱，水二盏，^①大成一盏，姜三片，枣一箇，煎七分，去滓，空腹服。微义每半两入姜枣煎服。自汗去麻黄，加桂、芍药，重著加术、橘皮，无汗减桂，加杏仁、泽泻，所加并等分。医方集成、南北经验方、袖珍方，与大成同。

阳明经脚气证

病者凄凄寒热，呻欠，口鼻乾，腹胀，脾膝腓中，循胫外兼^③，下足跗，入中指内间皆痛者，乃足阳明胃经，为风寒暑湿流注之所为，四气偏胜，并如上说，治之宜随四气微利之。

① 升：太平圣惠方作“斤”。

② 在：三因极一病证方论作“左”。

③ 兼：三因极一病证方论作“廉”。

阳明经脚气治法

大黄左经汤：治风寒暑湿，流注足阳明经，使腰脚痹痛，行步艰难，涎潮昏塞，大小便秘涩，腹痛呕吐，或复下利，恶闻食气，喘满，肩息，或自汗谵妄。

大黄 黄芩 细辛去苗 茯苓 防己医方大成、玉机微义无 羌活 黄芩 前胡 枳壳麸炒，去瓢 厚朴去皮，锉，姜汁炒 甘草炙 杏仁麸炒，去皮尖，别研 大成等分

右锉散，每服四大钱，水盏半，大成、永类铃方一盞。姜三片，枣一箇，煎七分，去滓，空腹热服。微义每半两入姜枣煎。腹痛加芍药，秘结加阿胶，喘加桑白皮、紫苏，小便秘，加泽泻，四肢疮痒浸淫，加升麻，所加并等分。

医方集成、南北经验方，袖珍方与大成同。

荷叶藁本汤：治脚胫生疮，浸淫腿膝，脓汁淋漓，热痹痛痒。

乾荷叶四张 藁本一分

右为锉散，以水二斗，煎减五升，去滓，温暖得所，淋渫，仍服前大黄左经汤佳。

少阳经脚气证

病者口苦，善太息，胁痛面垢，体无膏泽，头颌目兑毗痛，缺盆并腋下马刀肿，自汗，振寒，发热，胸中胁肋髀膝外至胫绝骨外踝，及诸节指皆痛者，乃足少阳胆经，为风寒暑湿流注之所为，四气偏胜，例如前说，治之宜随四气和解。

少阳经脚气治法

半夏左经汤：治足少阳经为风寒暑湿流注，发热，腰胁痛，头疼，眩晕，呕吐宿汁，耳聋惊悸，热闷心烦，气上喘满，肩息，腿痹，缓纵不随。

半夏汤去滑 医方大成 汤洗七次。永类铃方制半夏 乾葛 细辛 白术 茯苓 桂心不见火 铃方肉桂，玉机微义桂枝 防风 乾姜炮 黄芩 小草 甘草炙 柴胡 麦门冬去心，各三分

右锉散，每服四大钱，水一盏半，大成、铃方一盞。姜三片，枣一箇，煎七分，去滓，空腹服。微义右咬咀，每半两，入姜枣煎。热闷加竹沥，每服半合，喘满加杏仁、桑白皮。医方集成、南北经验方、铃方、袖珍方与大成同。

料简三阳并合脚气①

三阳经，有并有合，如太阳并少阳，少阳并阳明，阳明并太阳，三阳合病，皆于经络中推考，其证随证治之。所谓并者，二经相并，合者，三经会合，以此强分，使名义易晓，不必论其一二。

三阳并合脚气证治②

病者憎寒壮热，自汗恶风，或无汗恶寒，晕眩，重著，关节掣痛，手足拘挛，疹一本作痒痛冷痹，缓纵不随，心躁气上，呕吐下利，此皆三阳经中风寒暑湿，其脉必浮弦紧数。

大料神秘左经汤：治风寒暑湿流注足三阳经，手足拘挛疼痛，行步艰难，憎寒发热，自汗恶风，头眩腰重，关节掣痛，或卒中昏塞，大小便秘涩，或腹痛，呕吐，下利，无³闻食臭，髀腿顽痹，缓纵不随，热闷，惊悸，心烦，气上，脐下冷痹，喘满，肩息。

麻黄去节 乾葛 细辛得效方去芦 厚朴姜制，炒 茯苓得效方去皮 防己 枳壳麸炒，去瓢 桂心永类铃方肉桂 羌活 防风去叉 柴胡得效方去芦 黄芩 小草即远志苗 白姜炮 半夏汤洗去滑医方大成汤洗七次，铃方制半夏 甘草 麦门冬去心，各等分

右锉散，每服四大钱，水盏半，大成、铃方一盞。姜三片，枣一箇，煎七分，去滓，空腹服。自汗加牡蛎、白术，去麻黄；肿满加泽泻、木通；热甚无汗，减桂，加橘皮、前胡、升麻；腹痛吐利，去黄芩，加芍药、附子炮；大便秘，加大黄、竹沥；喘满，加杏仁、桑白皮、紫

① 气：三因极一病证方论此下有“证”字。

② 治：三因极一病证方论此下有“法”字。

③ 无：三因极一病证方论作“恶”。

苏，所加并等分。凡有此病，详认证状，逐一加减，无不愈者。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。常服下气消痰，散风湿，退肿，进饮食，令人不虚。江南诸师，固秘此方，虽父子兄弟不传，学者当敬用之。简易方同，清室方与得效方同。

加味败毒散：治三阳经脚气流注，脚踝上掀热赤肿，寒热如疟，自汗，恶风，或无汗，恶寒。

羌活 独活 前胡^{得效方去芦} 柴胡^{得效方去芦} 枳壳^{麸炒，去瓢} 桔梗^{得效方去芦} 甘草^炙 人参 茯苓^{得效方去皮} 川芎 大黄^蒸 苍术^{米泔浸}。各等分

右锉散，每服四大钱，水盏半，^{医方大成}一盞。姜三片，薄荷一头，^{得效方三皮，大成一捻}。煎七分，去滓，热服，不过二服愈。^{玉机微义}右咬咀，每半两，入姜煎。皮肤瘙痒赤疹，加蝉蜕煎。^{清室方与得效方同，医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。}

太阴经脚气证治^①

病者腹满，夹咽连舌系急，胸膈痞满，循胫骨，下股膝内前廉内踝，过核骨后，连足大指之端内侧皆痛者，乃足太阴脾经，为四气流注之所为也。四气偏胜，并如前说治之，各随其气所中轻重，温散之。

六物附子汤：治四气流注于足太阴经，骨节烦疼，四肢拘急，自汗，短气，小便不利，恶风，怯寒，头面手足时时浮肿。

附子^{炮，去皮脐} 桂心^{各四两} 水类^{铃方肉桂，玉机微义桂} 白术^{三两} 甘草^{炙，二两} 防己^{四两} 茯苓^{三两}

右锉散，每服四钱，水二盏，^{医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方水一盞}。姜七片，煎七分，去滓，温服。^{微义}右咬咀，每半两，入姜煎。

少阴经脚气证治^②

病者腰脊痛，小指之下，连足心，循内踝，入跟中，上腠内，出腠中内廉，股内皆痛，上冲胸咽，饥不能食，面黑，小便淋闭，

咳唾不已，善恐，心惕惕，若人将捕之状，小腹不仁者，难治，足少阴肾经，为四气流注之所为也。四气偏胜，并如前说治之，各随其气所中轻重而温之。

八味丸：治少阴肾经脚气入腹，小腹不仁，上气喘急，呕吐自汗，此证最急，以肾乘心，水克火，死不旋踵。

牡丹皮 泽泻 茯苓^{各三两} 附子^{炮，去皮脐} 桂心^{各二两} 山茱萸 山药^{各四两} ^{得效方无} 熟地黄^{八两}

右为末，炼蜜丸，梧子大，每服五十丸，温酒米汤，食前送下。

厥阴经脚气证^③

病者腰肋偏疼，从足大指，连足趺上廉，上腠至内廉，循股内^④阴气，抵小腹，夹脐，诸处胀痛，两脚挛急，噬乾，呕逆，洞泄者，足厥阴肝经，为四气流注之所为也。四气偏胜，并如前说治之，各随其气所中轻重调理之。

神应养真丹：治厥阴肝经，为四气进袭肝脏，左瘫右痪，涎潮昏塞，半身不遂，手足顽麻，语言蹇涩，头旋目眩，牙关紧急，气喘，自汗，心神恍惚，肢体缓弱，上攻头目，下注脚膝，荣气凝滞，遍身疼痛，兼治妇人产后中风，角弓反张，堕车落马，打扑伤损，瘀血在内。

当归^{酒浸} 天麻 川芎 羌活 白芍药 熟地黄^{各等分}。一法无羌活，入木瓜、熟阿胶等分

右为末，蜜丸如鸡子黄大，^{玉机微义}作鸡子大。每服一丸，木瓜、兔丝子浸酒下，脚痹，薏苡仁浸酒下，中风，温酒米汤下。^{得效方同。}

料简三阴并合脚气^⑤

伤寒，三阳有并合，三阴无并合，脏腑不同故也。亦自不妨传变，脚气则不然，以

① 治：三因极一病证方论作“兼治法”。

② 治：三因极一病证方论作“兼治法”。

③ 证：三因极一病证方论此下有“兼治法”三字。

④ 内：三因极一病证方论作“环”。

⑤ 气：三因极一病证方论此下有“证”字。

久滞脏气，随其虚实寒热而流注，故病多并合，不可不知。

三阴并合脚气治法

抱龙丸：治肝肾脏虚，风湿进袭，流注腿膝，行步艰难，渐成风湿脚气，足心如火，上气喘急，小腹不仁，全不进食。

赤小豆四两，略炒 五灵脂酒煮方熬 白胶香酒煮方水煮 破故纸炒 狗脊火去毛 木鳖子去壳 海桐皮酒煮方去粗皮 威灵仙酒煮方酒洗，去土 地龙炒 酒煮方槌去土，炒 草乌米泔浸三日，净洗去皮尖

右各一两为末，酒糊为丸，如梧子大，辰砂为衣，每服五十丸，空心盐、酒酒煮方盐汤酒任下。

川膝煎：治肝肾虚，为风寒湿毒所中，流注腿膝，历节疼痛，如锥刀锻刺，不可名状。

大乌头十箇，端正者，槌破，以纸袋盛，用乌豆一斗，藉覆蒸一日，取出，去豆不用，去皮尖 得效方 此下云日乾牛膝二两，去芦，怀乾

右二味，并不得见铜铁器及火与日，木臼捣碎牛膝，再入石磨中磨为末，酒糊丸梧子大，每服四十丸，用无灰酒一瓶，中样木瓜一箇，切作片，入瓶中，煨得效方作浸。木瓜烂为度，用此酒下，不拘时候，然肝气恶铁，忌则有之，不见火日，此好事者妄忌，且如乌头、牛膝，采时岂一向阴乾也。

十全丹：治脚气上攻，心肾相系，足心隐痛，小腹不仁，烦渴，小便医方大成大小便或秘或利，关节挛痹，疼痛，神效不可具述。

苡蓉酒浸 石斛酒浸 狗脊火去毛 萆薢 茯苓 牛膝酒浸 地仙子 远志去心，炒。各一两 熟地黄三两 得效方酒炒，南北经验方一两，袖珍方二两 杜仲去皮，槌，炒三两 大成二味各二两，南北经验方各等分

右为末，蜜元梧子大，每服五十丸，温酒盐汤任下。医方集成、永类铃方与大成同。

乳香宣经丸：治体虚，为风湿寒得效方寒暑。袭，四气相搏，半身不遂，手足顽麻，骨节烦疼，足胫浮肿，恶寒发热，渐成脚气，

肝肾不足，四肢挛急，遍身攻注，或闪肭打扑，内伤筋骨，及风邪内搏，男子疝气，妇人经脉不调，常服，活血止痛，补虚，壮筋骨。

威灵仙去芦洗 乌药去木 茴香炒 川楝子槌，炒 牵牛子炒 橘皮去白 萆薢 防风各二两 五灵脂 乳香各半两 草乌黑豆一合同煮，竹刀切，看透黑为度，去皮，焙，秤半两

右为末，酒糊丸，梧子大，每服五十丸，盐酒、盐汤任下，妇人醋汤下，食前。得效方同。

大犀角丸：治脾肾经，肾①胫肿痹，小腹顽麻，上攻头面，通身洪肿，小便不利，上气喘满，闷绝欲死。

犀角镑 黄芩 旋覆花 白术 桂心不煨 防己各二两 香豉略炒 橘皮 茯苓各三两 前胡 桑白皮炙，四两 紫苏茎叶四两

右为锉散，每服四钱，水一盞半，姜五片，枣两枚，煎七分，去滓，食前，喘加杏仁。

四蒸木瓜丸：治肝肾脾三经气虚，为风寒得效方寒暑。湿搏著，流注经络，踠日旷岁，治疗不痊，凡遇六化更变，七情不宁，必至发动，或肿满，或顽痹，憎寒壮热，呕吐自汗。

威灵仙苦葶苈同入 黄耆续断同入 苍术橘皮同入 乌药去木，与黄松节同入

右各半两，以大木瓜四箇，切盖去瓢，入前件药，仍用盖簪定，酒洒蒸熟，三蒸三晒，取药出，焙乾为末，研瓜为膏，搜和捣千杵，丸如梧子大，每服五十丸，空心，温酒、盐汤任下。世传木瓜丸最多，惟此方有效，当敬之。黄松节即茯苓中木。酒煮方即茯神心木也。 医方大成治肝肾脾虚，为风寒暑湿之气流注经络，脚膝疼痛，憎寒壮热，或肿或痹，发作不时。威灵仙、苦葶苈、黄耆、续断、苍术、橘皮、乌药、茯神木 各半两 袖珍方、永类铃方用茯神 右为末，以大木瓜

① 肾：三因极一病证方论作“脚”。

四枚，去顶瓢，填药在内，却用顶盖盖定，酒洒蒸熟，研为膏，丸如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒、盐汤任下。世传木瓜丸甚多，此方为是。医方集成、南北经验方与大成同。

连毒汤：治肝脾肾三经，为风湿寒热毒气上攻，阴阳不和，四肢拘挛，上气喘满，小便秘涩，心热烦闷，通身浮肿，脚弱。

半夏四两，汤洗 黄耆 甘草炙 当归 人参 厚朴姜汁制 独活 橘皮各一两 熟地黄 芍药 枳实麸炒去瓢 麻黄去节，汤洗各二两 桂心不焙，三两 贝子二十一箇

右为锉散，每服四钱，水一盏半，姜七片，枣三箇，煎七分，去滓，空心温服，日三夜一。

脚气总治

千金脚气论，在诸风之前，良有以也。方论虽多，识病者少，或觉之伤晚，或狐疑不决，枉死者半，信不诬矣。凡有此证，最宜急治，缓则入腹，攻五脏，虽神丹，亦无如之何。又久患，续生诸病，如大小便不利，肿满，饮食伤等，不妨别别为治，所谓先生²新病，病当在后，若总而治之，则亦庶乎其可也。

乌药平气汤：治脚气上攻，喘满，及五藏偏胜，诸气不和，喘咳奔冲，坐卧不安，头晕脚弱，上实下虚。医方大成治脚气上攻，头目昏眩，脚膝痠疼，行步艰苦，诸气不和，喘满迫促，并皆治之。

乌药去木 人参 白术 川芎 当归 茯苓 神去木 甘草炙 白芷 木瓜乾 五味子 紫苏子 各等分

右为锉散，每服四钱，水一盏半，大成一盏姜五片，枣两枚，煎七分，去滓温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。或作细末，汤点下。

紫苏子汤：澹寮方一名苏子降气汤。治脚弱，上气，阴阳交错，清浊不分，上重下虚，中满喘急，呕吐自汗，无复纪律。千金云：宋

湘王在南州，患脚气困笃，服此得效。

紫苏子略炒 半夏汤洗。各五两 得效方各二两
前胡去苗 厚朴去皮，制 得效方， 澹寮方去皮，姜汁制
甘草炙 当归各二两 桂心不见火 橘皮各三两
得效方用桔梗

右为锉散，每服四钱，水二盏，姜七片，枣两箇，煎七分，去滓，食后服。玉机微义同。人谓俞山人降气汤是也。好事者复加附子、黄耆，又改其分两，赤^③班入太医方，用者宜知之。得效方虚甚者，加炮附子一两，黄耆二两。澹寮方、孙氏易简方云：脚气入腹，大便秘涩，虚弱，而不任冷药者，以苏子降气汤，吞养正丹。

木瓜牛膝丸：治寒湿脚气，冷湿下注，脚弱无力，或肿急疼痛，兼治妇人血风，大固肾气，活血，壮筋络。

木瓜 大者三四箇，切开盖，去瓢，先用糯米浆过，盐焙乾为末，却将盐末入瓜内，令满，仍用盖针定，蒸三次，烂研作膏
川乌 大者去皮尖，用无灰酒一升，浸，薄切，酒煮乾，研为膏，三两 牛膝酒浸 萆薢 袖珍方一方无，永类铃方无 茴香炒 羌活 青皮 青盐别研入 南北经验方八钱 狗脊燎去毛 巴戟 海桐皮 九件各一两

右为末，入青盐和匀，将前二膏搜为丸，如硬，再入酒杵数千下，丸梧子大，每服五十丸，食前盐汤、盐酒任下。医方大成、集成同。

茱萸丸：治脚气入腹，腹胀不仁，喘闷欲死。

吴茱萸汤洗 澹寮方汤净洗，炒 木瓜去瓢，切，作乾

右等分为末，酒糊丸，如梧子大，每服五十丸至百丸，酒饮任下，或以木瓜蒸烂，研膏为丸尤妙。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

黑附丸：治乾湿脚气。

附子八钱重，去皮脐 黑豆半斤，入瓷瓶内，慢火煮，以附子烂为度

① 荡：三因极一病证方论作“汤”。

② 生：三因极一病证方论作“去”。

③ 赤：三因极一病证方论作“亦”。

右熟豆一合，同附子研为饼，焙乾为末，炼蜜为丸，如皂角子大，每服两丸，空心麝香酒嚼下。

木通散：治脚气，服补药太过，小便不通，淋闭，脐下胀。

当归 梔子仁炒 赤芍药 赤茯苓 甘草生。各一两

右为散，每服三钱，水一盞，煎七分，去滓服。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

白皮小豆散：治脚气，小便涩，两脚肿，气胀。

赤小豆半升 桑白皮二两 紫苏一握 生姜半两

右锉散，水三升，煮豆熟，取豆食，去滓，仍取余汁饮之。

胜骏圆：治元气不足，真气虚弱，及诸虚寒湿气进袭，手足拳挛，脚指连脚面拘急，走注疼痛，筋脉不伸，行步不随，常服，益真气，壮筋骨，黑髭须，滑皮肤，一切足弱鹤膝诸风。

附子一枚，炮去皮脐 当归酒浸一宿 天麻酒浸 牛膝酒浸 酸枣仁炒 熟地黄酒浸 防风去叉。各二两 木瓜四两 乳香半两，别研 麝香一分，别研 永类铃方 一两，玉机微义二钱 全蝎去毒 木香 澹寮方不火，南北经验方、微义二两 没药别研 羌活经验方、微义半两 甘草炙。各一两

右件为细末，用生地黄三斤，净洗，研烂如泥，入无灰酒四升，煮烂如膏，以前药匀和，杵令肾¹，每两作十丸，每服一丸，

细嚼，临睡酒下。地黄膏，春夏极多，遇冬，或无地黄，只炼蜜为丸，如梧子大，每服五十丸，盐汤、温酒下。

加减法：

槟榔 草薢 苡蓉酒浸 破故纸炒 巴戟去木

右五件，各添一两，内熟地黄、当归各减一两，医方大成、集成、袖珍方同。尤妙。如服此药五七日，或半月日，见效甚速，行步如飞，千里可至，乃名胜骏。澹寮方同。

换腿丸：治足三阴经虚，为风寒暑湿进袭，挛痹缓弱，上攻胸胁、肩背，下注脚膝，疼痛，渐成风湿脚气，行步艰难，足心如火，上气喘急，全不进食。

石南医方大成石楠桑 天南星炮 石斛酒浸 大成去根 牛膝酒浸 大成去苗，酒浸 羌活大成去芦 薏苡仁炒 防风去叉芦 草薢南北经验方炙。各四两 黄耆蜜炙 大成去芦，蜜炙 天麻大成去苗 当归酒浸 大成去苗，酒浸 续断各两半 大成各一两，经验方四味各一两 木瓜四两 槟榔二两半 澹寮方二两，大成一两，永类铃方半两，经验方四两，直指方加苍术、炒川芎各一两半，

右为末，酒煮面糊为丸，如梧子大，每服五十丸，空心，温酒、盐汤任下。直指方 橘皮煎汤下，玉机微义与经验方同。大成云：一方加附子、肉桂、苍术各一两，医方集成、铃方、袖珍方，与大成同。澹寮方又云，有一士大夫，旧以脚气为苦，且脾胃弱，愚为去黄耆，加紫苏子、苍术、川乌、桑寄生、乌药、杜仲，作常服药，遂永不发脚气。

助道方

治老人病脚气

老病之人脚无力，补虚滋养又何益，不如术附木瓜香，送下震灵有功绩。

老人及久病弱人，行步乏力，筋寒骨痛，冷疼者，可用术附汤二贴，木瓜、木香一块，

用力锉碎，用水三盞，生姜二十片，煎取一盞半，去滓，分二次下震灵丹五粒至十丸，食前服之。如脚重疼者，又加白芍药二条，约二寸，锉碎，同煎为妙。

1 肾：三因极一病证方论作“坚”。

治久患脚气腿膝疼痛

久患脚气不曾宁，膝痛筋寒步履疼，术附木香加倍饮，石南数服有神功。

久年脚气，或年老膝疼，不能行步者，

可用局方术附汤，倍用附子，加木香一钱，水三盏，生姜五片，木瓜三片，煎取一盏二分，去滓，送下局方石南丸五十粒，数服立愈，或元气弱者，煎前饮子，送下震灵丹十粒为妙。清家方同。

是 斋 医 方

脚 气

治脚气肿重，痛不可忍。苏千之运幹传。不蛀皂角一条，灰火中煨，去皮核，为细末，入平胃散半贴，米醋调傅肿疼处，立效。如或甚者，先以铁秤锤煨红，淬米醋中，以热气熏痛处，少定，以草麻数粒，研细，贴脚心下，然后傅药，渠亲用之，及传他人，皆验。得之于芜湖转般仓一纳米人。

淋脚膝六味汤： 陆仲虚府判传。

藁本 荆芥 蛇床子 川椒 山茱萸 吴茱萸

右等分，同煮三五沸，淋之，勿湿脚指。

治脚气，五积散，每服加槟榔一枚，切碎，依法同煎，服药了，用被盖覆，令腿股间出少汗为佳。

治脚膝缓弱甚者，绍兴府戒珠寺一僧，病数年，不能行，服此药而愈，享老亦传此方，名立效丹。附子用面裹煨熟，去皮脐，葱自然汁丸，梧桐子大，每服五六十丸，空心煎葱酒下，吃少温粥，蒸饼压之。

附子生，去皮脐，为末

右以葱白涎和丸，如梧桐子大，晒焙乾，每服十五丸至三十丸，温酒盐汤下。

治脚气，四味理中丸，去人参，增红曲，每服二钱，白汤点服，蜜丸亦得，空心服，神效。

又方： 六兄单方。一在后。苍耳叶，九蒸九曝，为细末，酒打飞罗面为糊，丸如梧桐子大，每服五、七十丸至百丸，空心温酒下。有一军人苦脚气，服此，不惟病去，年寄九

十，行步如飞。

治远行脚肿痛方： 用之可行千里，轻便甚妙。小四侄传。

防风 细辛 草乌头

右等分为细末，掺在鞋底内，如著草鞋，即以水微湿过，然后掺药。袖珍方同。

治久行水类铃方治久行立久。脚心肿痛。以蚯蚓粪涂肿处，高阁起脚，一夕即愈。铃方 腰脚撑腿痛极，用蒲葡根，煎汤淋洗。

增爱丸： 治男子妇人，乾湿脚气。赵甥，作院善灿，传于信州一兵官。

玄胡索半两 威灵仙半两，去节 破故纸一两，半两生，半两炒熟 黑牵牛一两，半两生，半两炒熟 大蒜一枚，每片用箸钻孔，入去壳巴豆一粒，再用纸裹数重，水湿慢火爆，香熟为度，去纸，并巴豆不用 宣州木瓜一箇，切下盖了，入艾叶填满，却盖了，以麻线系定，饭上蒸烂

右为末，先将木瓜、大蒜研烂，后入药末为丸，如梧桐子大，每服二十一丸，用撒子茶吞下，空心服，忌动气毒物。

养肾散： 出荆岑方。 永类铃方治肾气虚损，腰脚疼痛，风寒湿皆可用，如血虚肾枯，又当补益。

全蝎半两 天麻三钱 南北经验方一钱 苍术去粗皮，一两 草乌头去皮脐，二钱，生用 黑附子炮，去皮脐，二钱

右为细末，拌匀，肾气豆淋酒调一大钱，豆用黑大豆，能除去腰脚筋骨疼痛，其效如神。药气所至，麻痺少时，须臾，疾随药气顿愈。如是骨髓中痛，用胡桃酒下，此药伤寒中风皆治。本忠州太守陈逢原传云：渠前知坊州，因暑中取凉食瓜，至秋忽然右腰腿

间疼痛，连及膝胫，曲折不能，经月，右脚难于举动，凡治腰脚药服之无效，儿子云安刑曹似，在商熙助教处，得养肾散方服之，才一服，移刻，举身麻痹，不数刻间，脚遂屈伸，再一服，即康宁。又坊州监酒，年几四十，虚损，两脚不能行步，试与此药，初进二钱，大腿麻，未遂，能起立，再服二钱，大小指脚皆麻，迤邐可行，三服，驰走如旧。太室居士，得此方，乾道己丑岁，在鄂州都幕府，日，宋判院审言，久病脚膝缓弱，不能行，传之，数日来谢，此疾经年，无药不服，得方次日，即合二服，见效，五服良愈，令有力能拜起矣。后数日，又云，因浴遍身，去薄皮如糊，肌骨遂莹，其效如神。 铃方右细末，空心黑豆淋温酒调下，麻痹少时，病亦随去。南北经验方、袖珍方同。或胡桃医方大成、集成核桃。嚼酒亦可，治脚气甚神。医方大成、集成、经验方、袖珍方与铃方同。

治脚心痛，姚克温阁中苦此，数服而愈。乾木瓜细末，煎大圣散服之。

治脚气行在汤省幹方：

以木瓜去瓢、实，以十华散同蒸，候熟，一处研细，如觉烂，即添十华散，以丸得为度，如梧桐子大，每服三十丸，温酒、盐汤下。

治脚气，金山长老，于张显学甘露寺斋会上说此方云：渠旧患脚气，曾于天台一僧处传方，用木瓜蒸艾服之渐安。后来住金山，日日登陟，脚复痠重，又一堂众处得此方，合服，颇觉轻健胜前日云。

破故纸 炒 舶上茴香 酒浸一宿，炒 胡芦巴 炒 牛膝 酒浸一宿 肉苁蓉 酒浸一宿 川续断 拣净，生用 杜仲 剥去粗皮，生姜自然汁制一日一夜，炒令丝断黄色，各四两，同为细末

右用艾四两，去枝梗秤，以大木瓜四箇，切作合子，去尽瓢，以艾实之，用麻线扎定，蒸三次，烂研，和药为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，温酒、盐汤，食后服。

治脚气。生附子一箇，去皮，碾细，乾

柿十四枚，去蒂，不切，以无灰酒三升，于砂石或银器内煮，候酒乾，取出研烂，宿蒸饼和，乾湿得所，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心盐酒下一服，临睡又以冷水下三十丸。

治脚气，脚面肿痛，先以肉按上刮砧，搽肿处，然后以热炒麸豉傅之，以帛子扎定，经宿尽消。

治脚气流注四肢，手指肿痛，不可屈伸，中屠府判四物汤去地黄，加附子，入姜煎服，如常法，它至今遇疾作时，服之必愈。

治脚气上攻，流注四肢，结成肿核不散，赤热焮痛，及治一切肿毒。

甘遂为细末，以水调傅肿处

右浓煎甘草一味，服之其肿即散，二物本相反，须两人买，各处安顿，切不可相和，清流厅子韩咏苦此，一服病去七八，再服而愈。袖珍方同。云得之一牛马牙人，医者之意，正取其相反，故以甘遂傅其外，而以甘草引之于内，所以作效，如磁石引针之义也。

治脚气，痛不能行步。

川乌头 香白芷 细辛 防风 不见日，眠乾 右各等分，并生用，为末，每用一钱，于鞋内铺，以脚踏之妙，或用绢囊盛之。此方得之于仙超然。

又方：

川乌 略炮 草乌 略炒 五灵脂 去石 土茴香 各一两。略炒 黑豆 四两，焙乾，已上同为末，分作二处 赤土 研细，矾朱是也 百草霜 研细

右将前五味药末，一半以赤土细末三分之一，同和令匀，以米醋糊为丸，如梧桐子大；又将药末一半，以百草霜末三分之一，同和令匀，亦以米醋糊为丸，如梧桐子大。如脚气，以红丸者十五粒，黑丸者五粒，并作一服，用松节、木瓜、赤芍药煎汤送下，食前，入少甘草同煎尤佳。如风气，以黑丸者十五粒，红丸者五粒，同作一服，食后，茶清下。葛邦美传，名昌宗。它与卖此药人同邸，见其修合，默记之，合服果得效。

治湿脚气，腿腕生疮。葛楚贤作湖州签判，日苦此疾，一年半，服此三药，不终剂而愈。空心先服鹿茸丸，鹿茸、五味子、川当归、熟乾地黄四味，等分，为细末，酒糊丸，如桐子大，每服三、四十丸，温酒或盐汤下，食前。又服川芎、当归二味等分，同煎，以调荆芥细末一二钱，食后。再服煎四物汤调消风散二、三钱，只服此三药，后绝不发。

治脚气仙水木瓜丸： 苏甥莹叟，传与

杨梅卿云： 亲曾得效。

宣州大木瓜三箇，去皮，切下盖，剝了子，用青盐六两，放在三箇木瓜内，于饭甑上蒸三四次，研烂，先以苍术二斤，米泔水浸三日，取出，黑豆一升，用长流河水，高如药面三寸，同煮，以乾为度，去黑豆不用，将苍术切作片，焙乾，再入白茯苓六两，同碾为细末，以研烂木瓜为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心温酒、盐汤送下，一月有效。

琐 碎 录

脚 气 方

病乾脚气者，用萝卜煎汤洗之，或晒乾为末，铺于鞋内亦可。

脚气肿满，小腹痹闷。以大麻仁一升，研碎，以酒五升，渍五六日后，每于食前，随性服之。

脚气痹挛不能行。以乌麻五升，微炒，捣碎，以酒一斗，渍三五日，随性，暖饮之。

脚气冲心。取古杉木上乾节，研碎煎汤服立效。或加少甘草，及木香少许尤佳。

松木为桶杓濯足，煎汤时须入少生葱，大去脚气。

樟木为脚桶濯足，大去脚气。

又樟脑，以少许放鞋内，辟脚气。

治脚气，终身不作，用布三尺，缝作一袋，实以数升黑豆，置被内簪脚睡。

又方： 杨花著鞋中，或如绵絮入在鞋内，尤佳。

直 指 方

脚 气 证 治

二十四味轻脚丸： 治脚气通用。

当归酒浸，晒 川芎 萆薢盐水煮乾 羌活 杜仲姜制炒 石南叶 薏苡仁 大鸡心槟榔 华阴细辛 枳壳各一两 苍术炒 五加皮 防风 独活 续断洗晒 牛膝酒浸，晒 威灵仙 海桐皮 木香 木瓜 麻黄去节 川五灵脂 没药别研。各三分 滴乳香半两

右细末，酒浸雪糕为丸，桐子大，每服五十丸，细锉，辣桂、荆芥穗食前煎汤下，或枳壳、木瓜煎汤下。

木瓜散： 脚气通用。 永类铃方

治脚气，若稍愈，尤当常服。

大腹医方大成、铃方 大腹皮 紫苏 羌活 木香 茯苓 陈皮 甘草炙。各半两 宣木瓜乾一两 大成各半两

右细末，每三钱，大成、集成咬咀三钱，水一盞。姜枣煎服，医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。 铃方右咬咀，三钱，姜枣煎，加槟榔、白术、川芎、沉香，即沉香三和散。

降气汤： 脚气通用。

半夏制 真苏子微炒。各五两 当归 厚朴制 甘草炙 北前胡各二两 肉桂 陈皮各三两

右锉散，每三钱，姜五片，枣两枚，煎服，如无苏子，以苏叶二两代之。

槟榔散：治风毒脚气肿痛。

橘叶 杉木节 各一握

右童子尿一盞，醇酒半盞，煎六分，滤清，乘热调槟榔末二钱，食前服，排风汤①通用。方见诸风门。

生木瓜丸：脚气通用。

宣州生木瓜，就蒂切一盞，取出瓤，以生艾叶塞满，合盖，竹针插定，蒸透，去艾，其木瓜去皮，研烂

右入五积散末，和丸桐子大，日乾，每服七十丸，食前醇酒下。

止呕汤：治脚气呕逆，吐泻转筋。宣木瓜一味，细锉，每服四钱，新水煎服，神效。

槟榔一物汤：治脚气攻注，手足不能举。

鸡心大槟榔

右末，每服三钱，用紫苏七叶，连梗橘皮一全箇，不去白，姜五片，煎汤乘热调下，治脚气冲心痛闷，用童尿煎服，治脚心串痛，温酒调下。

海桐皮酒：治风毒脚气，膝胫疼痛。

海桐皮 五加皮 川独活 枳壳制 防风 杜仲姜制炒 牛膝酒浸，晒 薏苡仁炒。各一两半 生地黄二两半

右末用绵裹，以醇酒一斗，春浸七日，秋浸十四日，每日空心温服一盞，午前一盞。

杉节汤：治脚气攻心，痛闷胀满不食。

青皮 陈皮 天台乌药 鸡心槟榔 宣木瓜 乾杉木节 半夏制 枳壳制 缩砂仁 赤茯苓各半两 丁香 茴香微炒 大腹皮 紫苏子微炒 萝卜子微炒 北梗 甘草炙。各一分

右锉，每三钱，姜五片煎。

三和散②，加木香、枳壳。方见水肿门。和剂流气散③ 方见胀满门。

分气紫苏饮④，方见咳嗽门。乌药顺气散⑤，方见诸风门。脚气通用。

枳壳散：疏导毒气。

枳壳制，五两 甘草炙，一两半

右末，每服二钱，浓煎木瓜汤调下，如

要快利，更加麻仁。

脾约丸：治脚气，大便秘涩。

麻仁别研 杏仁浸，去皮，炒。各五两半 枳实制 厚朴制 芍药各半斤 大黄一斤，蒸切，晒

右末，炼蜜丸，桐子大，每二十丸，食后，熟水下，或败毒散加大黄通用。

大黄汤：治脚气风热，烦闷发渴，大便不通。

木香 大黄各半两 黑豆一两 升麻三分

右锉，每服三钱，乌梅二箇，新水煎服。

追风毒锉散：治脚气，热多证，疏泄风毒。

羌活一两 鸡心槟榔 防风 桑白皮炒。各半两 郁李仁炒 大黄生。各一分

右锉散，每服三钱，黑豆百粒，煎服。热甚大便秘，更加大黄。

败毒散⑥：方见伤寒门。治脚气热证，或自汗恶风，则加桂，无汗恶寒，则加去节麻黄。又治风湿脚气，发热焮肿，加苍术、槟榔、大黄，微利为效。

竹茹汤⑦：治脚气胃热，烦燥呕吐。方见积热门。加乌梅煎豆苏⑧，方见血病门。加生甘草，治热证脚气。

木香饮：治脚气入腹，攻心，呕闷。

南木香 甘草炙 青木香 吴茱萸汤洗七次，炒乾。各半两 宣木瓜 真橘皮 紫苏茎叶 鸡心槟榔各一两

右锉散，每服三钱，姜五片，乌梅一枚，煎服。

降气汤⑨ 方见前。吞养正丹⑩ 方见瘤冷门。

① 排风汤：方见本书卷十四诸风门二。

② 三和散：方见本书卷一百二十六水肿门三。

③ 流气散：方见本书卷八十八诸气门三。

④ 分气紫苏饮：方见本书卷一百十四咳嗽门四。

⑤ 乌药顺气散：方见本书卷十九诸风门七。

⑥ 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑦ 竹茹汤：方见本书卷一百五十七积热门。

⑧ 豆苏：方见本书卷八十五血病门二。

⑨ 降气汤：方见本卷引直指方。

⑩ 养正丹：瘤冷门缺。方见本书卷一百九眩晕门引直指方注。

治脚气冲心，筑痛，呕吐涎沫，和剂流气饮^①通用。方见胀满门。

椒瓜丸：治脚气寒证。

大生木瓜就蒂切盖，以正川椒，去目，碾末，纳实其中，用竹针插其盖，炊熟

右研二味为丸，桐子大，每四十丸，温酒下，扶虚用核桃肉煎汤下。

小续命^②多用姜片，治脚气寒多证，加独活，治脚气风多证。方见诸风门。

乾姜甘草汤^③方见脾胃门。加制吴茱萸、官桂，治寒证脚气。

香薷散^④，加木瓜煎，吞消暑丸^⑤，治暑证脚气。方并见诸暑门。

独活寄生汤^⑥，加陈皮，治风证脚气，无热者，皆可服，最除风毒，消恶血。方见腰脚门。

石南丸：治风毒，脚肿生疮，或筋挛痛重。得效方治风毒，脚弱少力，脚重疼痛，脚肿生疮，脚下癰痛，不能踏地，脚膝筋挛，不能屈伸，项背腰脊拘急不快，风毒上攻，头面浮肿，或生细疮，出黄赤汁，或手臂少力，或口舌生疮，牙断宣烂，齿摇，发落，耳中蝉声，头眩气促，心腹胀闷，小便时涩，大便或难。经验秘方此下云：常服补益元气，令人筋骨壮健，耳目聪明，妇人血气亦可服之。

石南叶 薏苡仁 杏仁浸去皮，微炒。秘方去皮尖麸炒 牵牛炒熟 大腹子连皮用 得效方大腹皮 川芎 川续断得效方、秘方无 赤芍药 赤小豆 陈皮 当归 麻黄去节、各二两 五加皮 牛膝各三两 得效方去苗 宣木瓜 独活 草薢 杜仲姜制炒。各四两 得效方锉炒，二两

右细末，以酒浸蒸饼研糊丸，桐子大，每服三十丸，煎木瓜汤下。得效方每服十丸至十五、二十丸，木瓜汤下。秘方每服五十丸，木瓜汤或温酒送下。早起，日中，临卧，各一服，偏风重满，服之亦效。

加剂除湿汤^⑦加槟榔、方见诸湿门。五苓散^⑧，方见水肿门。治脚气渴多证。

换腿丸^⑨：治风湿脚气，缓弱，痹痛，

上攻肩背。方见三因方。

独活汤：

羌活 麻黄去节 熟附子 生乾姜 川芎 牛膝 白芍药 白茯苓 黄耆蜜炙 人参 杜仲姜制，炒 甘草炙 辣桂 当归 白术 木香等分

右粗末，每服三钱，姜五片，枣二枚，同煎，吞活血应痛丸。

活血应痛丸：

苍术炒，六两 香附炒，杵，净七两 威灵仙二两 草乌头二十四两，炮去皮脐 陈皮五两半 狗脊燎去毛，四两 没药一两，别研

右末，酒面稀糊丸，桐子大，每服二十丸，用独活汤下。治肾受风冷，脚气痠疼，及久痢登厕，风冷入于肠胃，以致两脚削小，成鼓腿风，而痢又不止，用此两药俱效。

医方大成治风湿客于肾经，血脉凝滞，腰脚重疼，项背拘挛，不得转侧，常服活血脉，壮筋骨。狗脊去毛，四斤 苍术泔浸一宿，去皮，六斤 香附子去毛，炒，七斤半 陈皮去白，五斤 没药十二两，别研 草乌头一斤半 威灵仙洗二斤 右为末，酒糊丸，如梧桐子，服每二十丸，温酒熟水任下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

不老地仙丹：治肾脏风毒，轻脚壮筋。

当归 牛膝 苁蓉各酒浸、焙乾 虎骨酒炙黄 真川椒去目，出汗 川草薢盐水煮乾 南北经验方三分 蒺藜炒，捣，去刺 川芎各一两 白附子炮 黄耆蜜炙 圆白南星炮 何首乌 羌活 独活经验方半两 杜仲姜制，炒 没药别研。各三分 防风经验方三分 赤小豆经验方一两 地龙去土 茴香炒 木鳖子去油 血竭经验方 三分 乳香别研。各半两

右细末，河面稀糊丸，医方大成酒糊丸。桐子大，每服四十丸，木瓜、橘皮煎汤下。医方集

① 和剂流气饮：方见本书卷八十八诸气门三。

② 小续命：即小续命汤。方见本书卷十四诸风门二。

③ 干姜甘草汤：方见本书卷一百脾胃门二。

④ 香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑤ 消暑丸：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑥ 独活寄生汤：方见本书卷九十四腰脚门一。

⑦ 加剂除湿汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑧ 五苓散：方见本书卷二十六诸湿门引三法六门。

⑨ 换腿丸：方见本卷引三因方。

成、袖珍方、永类铃方与大成同。

乌蛇丸：治风寒脚气，隐痛痒痹。

乌蛇四两，酒浸取肉，焙 虎骨 醋浸，洗净，酒炙，
二两 石斛 今作末 黄松柏节 酒浸研 巴戟去心 苁蓉酒浸，焙 官桂 防风 独活 续断 五加皮 薏苡仁 当归 木香 川芎各半两 乳香别研 生乾姜各一两^①

右末，酒面稀糊丸，桐子大，每四十丸，木瓜、橘皮煎汤下。

慈济丸：治脚气游走，两足转上，腰腿疼痛，不能转侧。

宣木瓜二两 川乌炮，去皮脐 黄耆 蒺藜炒，去刺 当归 防风 萆薢 牛膝 天台乌药各一两 赤小豆 茴香炒 地龙去土 老白胶研筛 川五灵脂各三分

右细末，酒面稀糊丸，桐子大，丸数四十，食前紫苏汤送下。

四斤丸^②：治脚气，缓弱隐疼，及肾虚感受风寒湿痹，方见诸风门。大流气饮^③加当

归下。方见胀满门。

虎骨散^④：方见诸风门。脚气，筋急掣痛，用木瓜橘皮煎汤调下。

金液丹^⑤：方见脾胃门。治凝阴蕴毒，温而利之，养正丹通用，以枳壳、木瓜、槟榔煎汤下。

二陈汤^⑥加槟榔、细辛、制枳壳，治脚气痰多证。方见诸症门 无热者，二陈汤下养正丹^⑦、艾瓜丸^⑧。方见诸症门。

脚痛缓弱，患在风湿风证，以乌药顺气散，加麻黄、白芷主之。湿证以不换金正气散，加茯苓、生乾姜主之。一匕收功，容易事也。若大^⑨肾虚为病，脚弱而痛，又当何如？曰肾主骨故尔，惟安肾丸最良，以不换金正气散送下，仍夹和白圆子佐之。余每见脚气缓弱，人多服四斤丸，亦安肾丸辈也。然则肾气充则骨气强，骨气强则无缓弱之患，治法要当究其原。

① 各一两：仁斋直指附遗方论作“各二分”。

② 四斤丸：方见本书卷十九诸风门七。

③ 流气饮：方见本书卷八十八诸气门三。

④ 虎骨散：方见本书卷十六诸风门四。

⑤ 金液丹：方见本书卷一百脾胃门二。

⑥ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

⑦ 养正丹：方见本书卷一百九眩暈门引直指方注。

⑧ 艾瓜丸：方见本书卷九十诸症门二。

⑨ 大：仁斋直指附遗方论作“夫”。

脚 气 门 三

朱氏集验方

脚 气

五圣散：治脚气。脚气之患，皆因坐立湿地，或因行脚热脱鞋，及著湿鞋，其风湿之气而入。初在皮肤，次传经络，甚至骨髓，遂成此疾。发作必然行步艰难，痛不可忍，若不治之，渐次传在心胸，甚在脏腑，岁久则伤命，深可哀叹！余因授到一方，能疗此疾，极有妙功，试之果验。

沉香流气饮 人参败毒散 小续命汤 除去附子 三和散 香苏散

右五件，各一贴，加槟榔三十箇，搜面包煨熟去面，及川楝子十文，京南芍药二十文，共三件，并锉碎，同前五贴药共一处和匀，作五服，水一盏，姜三片，枣一枚，木瓜三片，同煎至一盏，滤滓，再煎二次，与头药合和，用瓦器盛贮，将纱片盖瓦器口，安顿屋上，露一夜，次早取下，暖热，调复元通气散半贴，空心服。此药不问男子妇人小儿，加减服饵，其效更不尽述。此方系抚州萧世荣印施方。

驱风丹：专治远年近日，不问阴阳二证，脚足肿痛不可忍。 澹寮方治风气脚，远年日近，疼痛肿满，时或发动，或患历节白虎，及筋脉拘挛等证。

川乌 一两，生用，不去皮尖，大者破作四边，小者破两边，锉如骰子大，用麻油煎令黄色，勿焦，去油，焙 草乌 四两，择鸡心者，生用，不去皮尖，每箇破作两片，择白净者用，心黑者不用，锉如骰子大，二两用油制，如制川乌法，二两用盐一两拌和，水微淹著，浸三昼夜，一日一度翻转，候日数足，取出去水，再用乾盐一两，同炒候乾，去盐，勿令焦。本法用卤汁浸三昼夜，去卤汁，炒

乾用，无卤汁盐代 地龙 四两，置阴润处少时，用纱帕裹定，轻捶，筛去土取肉用，不必更秤 鸡心槟榔 一两，锉，焙 澹寮方二两 何首乌 一两，锉，焙 澹寮方无 乾木瓜 一两，锉，焙 澹寮方无 赤小豆 一两，择去绿豆、黄豆

右为细末，用黄子醋一碗，好头面半两，煮糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心，麝香冷盐酒吞下，不用温酒。服讫，不可便食热物，或服药后觉遍身麻木，不可便谓麻木弃而不服，恐是丸数过多或食热物太早。澹寮方麝香冷盐酒下，如热酒热食之类俱未可便食，庶不大麻木。如初服，未可丸数多，服而后不大麻木，又可略增也。仍忌香菜、茵陈、豆豉，一切动风毒物。

乳香应痛丸：大治脚气风损神效。 澹寮方治脚气作痛作肿，妇人尤宜此方。

川乌 生用，不去皮尖，油制如前 草乌 生用，不去皮尖，盐制如前 红花 锉，焙 当归 酒洗，锉，焙 天台乌药 锉，焙 乾葛 锉，焙 白芍药 洗，锉，焙 澹寮方京南芍药 苏木 锉 生乾地黄 洗，锉 骨碎补 燎去毛 鸡骨降真香 锉 金毛狗脊 燎去毛 乳香 杵碎，用香炉盛火，乾箬叶一片，虚架在香炉口上，约去火二寸许，次将乳香置箬叶上，候炙熔滚，用水润湿，小竹篦子炒拨，觉滚定取出，候冷研 没药 杵碎，酒浸烂研，候诸药末成，刮入同丸 自然铜 入银窝内，炭盖口及四围煨红，入好黄子醋内淬二三次，可研为度

右各一两，为细末，用好白酒浓脚一碗，好头面半两，煮糊丸如梧桐子大，每服三十丸，空心，温盐酒下。禁忌如前。凡脚气发作，先服驱风丹，大痛稍愈，即间服此药，俟痛全愈，专服此药。谓如常岁，每岁则痛一月，今年服此一料，只痛半月二十日，明年已发未发，再服一料，止痛十数日，又明

年再服一料，则终身不复作矣。但脚气年深，背驼腰曲，手足挛拳者，服前项二药，虽未能辛^①去病根，然亦能免大肿痛。此药不特专治脚气，但是风损，皆可服之。以上二药常用微火烘焙，恐^②瘰癧方此下有盐字。发润故也。如白虎历节之类皆可服。

败毒散一贴，加大黄、荆芥穗各半钱重，拌和，分作二服，依本方煎服，以大便流利为度。过秋则以香苏散间服，亦如前项二药，虚弱人略加些小^③。

涂药方： 阴阳二证，涂之立效。脚气发先用涂药，次合元子药。

猪牙皂角 不蛀者 不蛀皂角 南木香

右三味等分，为细末，黄子醋浓调，先于肿痛之上不痛处，用药周围涂之阔二三寸，得效方、瘰癧方、王氏集验方三四寸。若圈然截住毒气，勿使冲上，次涂下面肿痛者，止留脚趾尖不涂，仍修事脚指甲，以出毒气，时时用醋润湿。得效方云：一方用不蛀皂角为末，入平胃散内，醋醋调傅；一方谓仓卒祇用皂角火上烧灰存性，姜汁调傅，虽皆可用，乃不及上方为妙。瘰癧方同。

又方：

何首乌 黄连 赤小豆 绿豆粉 各等分

右末，用生地黄煎汤，候冷调涂，亦如前法，乾则用醋润。

又方：

玉净瓶 紫芸根 长叶成丛者是

右生采等分细切，入好茶末二三钱，同擂烂，每用一团，如当^④三钱大，用瓦碗盛水化开，同煮数沸，候冷，如前法。此药专治赤肿热痛者，立效。

又方：脚气已止，但肿不消，不能行履。

无名异 不以多少，一半生用，一半火煨，如煨自然铜法右生熟拌和，为细末，醋调涂，皆如前法。

已上七方，得之本州益阳县坡底欧阳文炳，渠本得之异人，秘藏三十年，今始一传，谨用刊行与卫生君子共之，幸毋见方轻药。



紫芸根图

昔巢君尝以圣散子方授之东坡先生，指江水为盟约不传人。东坡隘之，乃以传庞公安常，著在方册，使巢君之名与此方同为不朽。今传文炳之方，刊以散施，亦使文炳之名与此方相为长久也。此系宁乡米步彭氏刊施本。

地龙丸： 治风脚痛不可忍。

川楝子肉 一两，用巴豆炒，不用巴豆 全蝎 二钱
好面 一两 破故纸 三钱，用麝香炒，不用麝香 茴香 二钱半，用黑牵牛一钱炒，不用黑牵牛 胡芦巴 二钱半，用海金沙一钱炒，不用金沙 自然铜 半两，煨，醋淬 水蛭 两条，麝香炒 败龟 半两 石薜荔 半两，用盐醋浸一时，焙 无名异 四钱，炒 槟榔 三钱，不见火 天竹黄 半两 红曲 半两，瓦上焙 穿山甲 四钱，炒 地龙 三钱，去土，炒 古钱 十二箇，用砂锅子盛，炉内煨成汁，醋淬

右为细末，将乳香一钱，没药三钱，麝香一百^④，辰砂半两为衣，醋煮面糊为丸，梧桐子大，温酒吞下。

① 辛：朱氏集验方作“卒”。

② 加些小：普济方卷二百四十二脚气门作“少些微”。

③ 当：普济方卷二百四十二脚气门无此字。

④ 百：普济方卷二百四十一脚气门引朱氏集验方作“钱”。

牛膝丸：治脚气。何元寿方。

草乌 荆芥 续断 萆薢 牛膝 破故
纸 骨碎补 黑牵牛 香附子 当归 川楝
子 何首乌 赤小豆 石楠叶 防风 芍药
乌药 地黄 木瓜

右等分，为末，酒煮面为丸，每服三十丸，空心，盐酒盐汤下。

地仙丹：治男子妇人阳证脚痛。医方大成加减地仙丹，治风冷邪湿，留滞下焦，足膝拘挛，肿满疼痛。袖珍方同。

钱子地龙 炒去土 五灵脂 去石 天台乌药
白胶香 别研 威灵仙 去芦，洗 木瓜 去瓢 赤小豆
炒 黑豆 生，去皮 大成、袖珍方炒^① 口皮 天仙藤 洗
淮乌 炮，去皮 大成、袖珍方 川乌 五加皮 洗 木鳖子
去壳、油 苍术 米泔水浸一宿，刮去皮，锉，炒 椒红 去目
并合者，炒出汗，盪盖地，出汗取红

右等分，为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，袖珍方二十九。空心，盐汤盐酒任下。南唐刘立之方。医方集成、南北经验方、永类铃方与大成同。

独胜散：治乾湿脚气，不问新旧，悉能疗之。平胃散一贴，加紫苏梗细锉，同煎，通口服。如是湿脚气，则一服可愈。紫苏不用叶，及不问新旧。隆兴府徐嗣名州传有效。

三香散：治脚气。梁国佐方。

檀香一钱 麝香二钱 穿山甲三钱，酒炙 没
药三钱 白胶香五钱 红曲五钱 川乌二钱 全蝎
一钱，草乌炒，去乌

右为末，每服二钱，空心，温酒调下。

又方：

小续命汤 石楠丸 各一贴

右入木瓜内蒸九次，和杵膏为丸，每服三十丸，空心，木瓜汤下。梁国佐方

七圣散：治脚气。梁国佐方。

平胃散 丁香平胃散 枣肉平胃散 木
香匀气散 沉香降气汤 复元通气散 流气
饮 每用一贴

右用八角茴香、麝香、大蒜去皮心，用火醋调面，火煨，候蒜香熟，取出蒜，白杵，

拌和前药，如梧桐子大，用茶芽与灯心同煎汤，空心下连三服，顷刻移步见效。

敷贴脚气药：赣州罗监税传甚妙。

大戟 茺萸 大黄 官桂

右等分，为细末，酸醋调敷痛处。

牛膝汤：治脚气有验。

牛膝一斤 白茯苓 人参各一两 当归半两
右为细末，酒调服。

又方：败毒散加木瓜煎，专治脚气。

赤小豆圆：治风脚。

赤小豆 半生半炒 香附 半生用，半酒炒 晚蚕
砂 半生半炒 草乌 半生，半麻油炒

右等分，加陈仓米三之一，半生半炒，为末，酒糊为丸，梧桐子大，每服十丸，空心，茶酒任下。

草乌丸：治脚气。丁仲信传屡亲见效。

草乌 五两，水浸两日，生，去皮，切片，入盐油，炒至赤色
为度 全蝎 五七枚

右为细末，煮清糊，候冷，入麝少许为丸，如梧桐子大，每服十丸，空心，温酒下极妙。

张走马家飞步丸：此系第一方筋骨药，能去筋脉骨节、手足腰背诸般疼痛，挛缩不伸之患。赵寺簿传，渠甚秘之。

木鳖子仁 取肉，别研，去油 川乌 生，去皮脐 草
乌 生，去皮脐 白胶香 白芍药 各二两 乳香一两，
别研

右为细末，用赤小豆末煮糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸，木瓜汤下。病在上，食后临卧服，病在下，空心服。忌热物片时及热汤。

如神汤：治一切风寒暑湿瘴诸般脚气。张走马家本。

金毛狗脊 去毛 吴茺萸 生用^② 山茺萸 生用，
连核 木鳖子 去壳用。各一两

右咬咀，分作四次，每用水五碗，煎数

① 炒：此下脱字，袖珍方作“去”。

② 用：普济方卷二百四十六脚气门引朱氏集验方此下有“连核”两字。

沸，乘热熏，后去滓淋洗。

木瓜丸：治脚气极效。田颖伯方。

破故纸炒 川萆薢 乾木瓜 杜仲炒 茯神炒 茴香炒 川牛膝 酒浸，切，焙

右为细末，糊为丸，如梧桐子大，汤酒任下。

香蝎丸：治脚气。要国佐见效方。

檀香一钱 麝香 川乌各二钱 没药三钱 穿山甲三钱，酒炙 全蝎一钱，草乌炒，去乌 红曲五钱 白胶香五钱

右为末，糊为丸，每服三十丸，空心，温酒下。

虎骨丸：治脚气，两腿肿，行步艰辛。

胡水之节推用之有效。

苍术 防风 萆薢 盐水浸，炒乾 木瓜 杜仲各三两 虎骨 薄片姜汁浸一时，焙乾，防有药毒 金毛狗脊二两，去毛

右件为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，汤酒任下。

秘传循经圆：治男子妇人儿童女室，诸经络风邪寒湿，气血留滞，流注作痛，筋脉挛拳，并皆治之。常服亦可。

南星三两，炮 地龙三两，去土 川当归三两，酒浸 川乌三两，炮，去皮脐 草乌一两，炮，去皮脐 豆饼二两，用黑豆不以多少，去皮，好酒煮烂，候酒乾，搗碎，捏作饼子，晒乾 乳香 没药各一两

右件为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，用温酒吞下，不拘时候服。

循络丸：治风湿流袭，足膝筋骨内疼痛。外祖母久苦此疾，服此药而愈。

五灵脂二两 北防风去芦 川萆薢炮，去皮脐 狗脊去毛 大苍术米泔浸 虎骨打碎，酒煮 川乌生用，各一两 川乌一两，炮，去皮脐 没药一两，研，去砂 乳香半两，研，去砂

右共为细末，酒煮面糊为丸，如梧子大，每服三十丸至五十丸，温酒食前下，不饮者以木瓜汤下。此药可以常服。如痛大作，则以小续命汤加槟榔、羌活、青皮煎汤，痛止则勿服。盖老人恐气虚体弱则易耗气尔。

独活散：治行履费力，因卧湿地而得之。胡伯才感此疾，得唐接骨传此方，一服而愈。

独活五两 川椒三两 草乌半斤 麻黄三两 防风二两 杉木节一两 荆芥一小把 葱一握

右煎汤熏蒸，通得手，用葱蘸汤洗，以久为度。更先服小续命汤。

神效丸：治乾湿脚气，骨里疼痛，或肿或不肿，并皆治之。

川乌一枚，略去皮 草乌半两，略去皮 地龙半两，去土 全蝎四十二箇，去毒 黑豆四十二粒，去皮 蜈蚣一条，去头足

右六味，焙乾为末，入糯米糊为丸，麝香为衣，用冷酒下七丸至十丸。少顷，用荆芥穗些小，先嚼烂，用茶清灌嗽之，其效如神。用之果有验。

地黄汤：治穿心脚气。刘立之已效方。

熟地黄四两 川当归二两 北芍药 川芎 川牛膝 山奈子各一两 杜仲姜制，半两

右咬咀，每服三钱，水一盏半，煎至八分，无时服。

加味火炊丸：治阳证脚气。

火炊草九斤 枳^① 松枝^② 石膏三两，煨 石南叶一斤 萆薢半两，醋煮十^③次，日乾 右为末，醋糊为丸，每服三十丸，空心服。

萆薢散：治一切风证，腰脚疼痛，彻骨痠楚此药除风去湿，止痛活血，补肾。

破故纸盐炒 川续断 川乌炮 防风 萆薢 赤芍药 熟地黄 独活 白芷 没药 杜仲姜制，各一两 茴香炒 白术各二两

右细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，空心，盐酒任下三五十丸。史卫王奉内祠，日忽苦此疾，足不能行，发热烦闷，后得此药，三服顿安。

鸡鸣散：治脚气第一，隻药不问男

① 枳：朱氏集验方作“枯”。

② 枝：此下注文脱字，晋济方卷二百四十脚气门引朱氏集验方作“二”。

③ 十：朱氏集验方作“七”。

女皆可服。如人感风湿流注，脚足痛不可忍，用索悬吊，叫声不绝，筋脉肿大。

槟榔 七枚 陈皮 木瓜 各一两 吴茱萸 二钱
桔梗 半两 生姜 和皮半两 紫苏茎叶 三钱

右为粗末，分作八服，隔宿用水三大碗，慢火煎，留碗半，去滓，留水二碗，煎滓，取一小碗，两次以煎汁相和，安顿床头，次日五更分二三服，只是冷服，冬月略温亦得。服了用饼饵压下。如服不尽，留次日渐渐吃亦可。服此药至天明，大便当下一碗许黑粪水，即是元肾家感寒湿毒气下来也。至早饭前后，痛住肿消，但只是放迟迟吃物，候药力过。此药不是宣药，并无所忌。淮头老兵方。

三皮散：治风毒湿气，流注脚膝，四肢挛拳，筋脉不伸，脚足疼痛，步履艰难，用此药酒断根，不问三二十年者，皆有效。

海桐皮 去皮 五加皮 自采者 桑白皮 川独活 川牛膝 制杜仲 各一两 黑附子 炮，去皮，斟酌用多少 薏苡仁 生用，二两 生乾地黄 大升半

右为粗末，用绵裹作一包，以无灰好酒一斗许，春浸七日，秋冬二七日，夏三五日，滤起药，空心温服一盞，一日三五次服。如服药酒时，却饮它酒，常令酒气相接，勿令大醉。重者不过两剂。服此药后旬日，两腿必发大疹，渐渐破出紫黑血，候乾，赅磨风膏贴疮上，自然好也。日逐脚上如数百条蛇自足而出，此其效验。如患足疾之人，脚后有一条筋，直凑肾囊，疼痛拘挛，用妙香散一贴，分作三二服，空心，食前温酒盐汤下，自然伸也。二方得之淮头老兵。

乌灵圆：治男子脚气，不能伸屈，及瘫痪手足不随。潘德夫用之效。

草乌 性碎 乌豆 各二两。用好酒浸三宿，日乾，然后和后药 又用草乌 生用 威灵仙 各二两

右四件，并为末，醋煮面糊为丸，如梧桐子大，病上食后，温酒吞下，病下空心服十丸至二十丸。

橘子仁汤：治风湿，腰脚疼痛，服诸药不效者，此药亲见功效。

橘子仁 当归 萆薢 独活 肉桂 木猪苓 防风 附子 草乌 杏仁 赤芍药 甘草 厚朴 麻黄 没药 羌活 地黄 川乌 川芎 茴香

右等分，为细末，每服三钱，用木瓜酒调下，空心服。

乌药丸：治脚气彻骨，痛不能行履者，不过三服见效。

白芍药 木鳖子 去壳，纸搥出油 草乌 不去皮 威灵仙 北细辛 没药

右等分为末，薄糊为丸，梧桐子大，每服七丸至十丸，食后临卧，木瓜汤下，酒下亦可，以身上觉麻痹即是效。或未效，可添十五丸。量虚实，不可妄增丸数，及不可于食前服之，有草乌在其间，最忌食后以热食物冲动乌毒，则昏不知人矣。丁叔谦传方。

木瓜败毒散：治一切脚气。宣瓜一枚，无则寻常木瓜亦可，去瓢入，咬咀，自合败毒散实其中，入酒调药蒸熟，将瓜切片曝乾，同败毒散入水煎，空心服。醴泉刘行之路分传渠得之淮头有效。

去杖汤：治脚弱无力，行步艰辛。友人戴明远用之有验。

赤芍药 六两 甘草 一两

右咬咀，每服三钱，水一盞半，煎至一盞，空心食前。

平胃散：治脚气。

平胃散一贴，入大蒜研烂，熏之有效。

苍芎千里饮：治久近脚气。

苍术 薄切，米泔水浸 乾木瓜 白芍药 川芎 人参 枳壳 去瓢 白茯苓 甘草 炙 大黄 陈皮 去白 半夏 泡七次 桔梗 炒 前胡 乾葛^① 紫苏 木香 各等分

右咬咀，每服五钱重，水一碗半，生姜七片，煎至一碗，去滓温服，食前。如服此药，先用大蒜三头，剥去皮，洗净搗细，捻作饼子，贴所患脚心，外用绢帛缚之。觉口心微有蒜气，便温前药顿服，象守纪智立传，

^① 葛：普济方卷二百四十脚气门引朱氏集验方作“姜”。

亲见刘监税用之取效。

木香散：治脚气。

鹭丝藤 木香 赤芍药 各一钱

右用香苏散一贴，同煎去滓服。胡都承传方。

四制丸：治脚气。

制苍术二两，乾木瓜一两，好酒一升，煮乾 苍术二

两，乾木瓜一两，水一升，入盐二两，煮乾 制苍术二两，乾

木瓜一两，好醋一升，煮乾 苍术二两，乾木瓜一两，水一升，

川椒一两，煮乾

右用瓦器煮，焙乾为末，酒糊丸如梧
桐子大，空心，温酒下三五十丸。妇人醋汤
下。

严氏济生方

脚 气

独活寄生汤：治肝肾虚弱，或久履湿
冷之地，或足汗脱履，或洗足当风，为湿毒
内攻，两胫缓纵，挛痛痹弱，或皮肉紫破，有
疮，足膝挛重。 潘家方、玉机微义方见腰脚门。

川独活 三两 桑寄生 如无以续断代 杜仲 炒去丝
川牛膝 去芦，酒浸 细辛 洗去叶土 官桂 不见火 白
茯苓 去皮 防风 去芦 川芎 川当归 去芦 人参
熟地黄 芍药 秦艽 去土。已上各二两 甘草炙，半
两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，姜五片，
煎七分，去滓温服，不拘时候。气虚下利，
或中脘不快者，除地黄倍加生姜；妇人新产
患腹痛不可转动，及腰脚痛，挛痹弱，不可
屈伸者，亦宜服之。大能除风消血。

槟榔汤：治一切脚痛，顺气防壅。

槟榔 香附子去毛 陈皮 去白 紫苏叶 木
瓜 去瓢 五加皮 甘草炙。各一^①两

右咬咀，每服四钱，玉机微义或半两。水一盞
半，医方大成、永类铃方一盞。生姜五片，煎至八分，
大成、铃方七分。去滓温服。妇人脚气多由血虚，
加当归半两；室女脚痛多由血实，加赤芍药
一两半^②；□便秘结虚弱者，加枳实；壮盛
者，加大黄。 医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。并
不拘时候。 得效方、潘家方同。 得效方云：一

方治脚气冲心，大便秘，宜服三和散加土乌
药，春夏常服妙。 潘家方此下云：脚气遂不复作，亦妙方
也。

大腹皮散：治诸证脚气肿满，小便不
利。

大腹皮 三两 乾宣木瓜 去瓢，二两半 紫苏子
微炒 槟榔 荆芥穗 乌药 橘红 紫苏叶 各
一两 萝卜子 炒，半两 沉香 不见火 桑白皮炙 枳
壳 去瓢，麸炒。各一两半

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成一
盞。姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。
潘家方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。
玉机微义每半两入姜煎。

神乌丸：治远年日近乾湿脚气。

川乌 炮，去皮脐，切片，炒令变色 虎胫骨 酥炙 海
桐皮 潘家方去粗皮 川萆薢 各一两 川牛膝 去芦，酒浸
肉苁蓉 酒浸。各一两半 金毛狗脊 燎去毛，半两

右为细末，用木瓜膏子为丸，如梧桐子
大，每服七十丸，空心食前，用温酒送下。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

造木瓜膏法：先用好艾叶，以盐水洒湿
蒸炊久，再洒再蒸，凡三次，用宣^③瓜一箇，
生去皮瓢，切下盖，作瓮子，填艾叶在内，
却用盖子合定，再蒸极软，取去艾叶不用，
只将木瓜细研为膏。 潘家方同。

① 一：济生方作“半”。

② 半：此下脱字，济生方作“大”。

③ 宣：济生方此下有“木”字。

严氏济生续方

加减槟榔汤：治一切脚气。脚气名曰壅疾，贵乎疏通，春夏宜服之。

槟榔 陈皮 去白 紫苏叶 各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服半两，水一盞半，生姜五片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。如脚痛不已者，加宣木瓜、五加皮煎；妇人脚痛加当归煎；室女脚痛多是肝血盈实，宜加赤芍药煎，师尼、寡妇亦宜服之；中满不食者，加枳实煎；痰逆或呕者，加半夏煎；脚痛大便不通者，用此汤下青木香丸，如更不通，加大黄煎；小便不利，加木通煎；转筋者，

加吴茱萸煎；脚肿而痛者，加大腹皮、木瓜煎；足痛而热者，加地骨皮煎。

加味四斤丸：治肝肾俱虚，精血不足，足膝痿弱，步履无力，如受风寒湿气，以致脚痛脚弱者，最宜服之。

虎胫骨 酥炙，二两 袖珍方一两 天麻 宣木瓜 去皮，一箇，蒸 袖珍方六箇 肉苁蓉 酒润，焙 南北经验方，袖珍方各半两 川乌 炮，去皮，各一两 川牛膝 洗，去芦，酒润，一两半 没药 别研 乳香 别研，各半两

右为细末，入木瓜膏杵和，入少酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用温酒盐汤任下。医方大成、集成、永类铃方同。

御药院方

槟榔汤：治湿毒脚气肿满，小便涩。

槟榔 锉，二两 桑根白皮 三两 黑豆 半升

右件粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎取一盞，去滓温服，日三夜一，不拘时候。

得效方

脚气

阳经表散二香散^①：治男子妇人初患脚气，其病寒热或头痛，忽然脚弱，有筋一条自脚胫骨至臀及腰面起作痛，皆因风寒暑湿之气相感而成，先须解散，每四钱，加槟榔一箇，切片，木瓜二片，生姜三片，葱白二根，水二盞煎，热服，不拘时候。大便秘，加大黄，每服半钱。方见伤寒门。

阴经表散苏积散：以香苏散、五积散^②合和，治证与阳经同，汤使并同。未效，加金铃子、木香。方见伤寒门。

加味独活寄生汤：治肾经虚弱，坐卧当风著湿所得腰痛，若不速治，流入脚膝，乃为偏枯冷痹，缓弱疼重，或腰挛痛，脚重痹，正宜服之。

独活 三两 桑寄生 无真者，续断代 杜仲 制炒 去丝 细辛 去苗 牛膝 去苗，酒浸 秦艽 去心 茯苓 去皮 白芍药 桂心 不见火 芎藭 防风 去芦 甘草 炙 人参 熟地黄 洗蒸 当归 去皮^③，各二两

右锉散，每服四大钱，水二盞煎，空心服。气虚下利除地黄。并治新产腹痛，不得转动，及腰脚挛痹弱，不得屈伸。此方最除风消血。一方有附子一箇，无寄生、人参、甘草、当归，近人将治历节风并脚气流注，甚妙。为丸，加乳香、没药，酒服效。

蝎乌散：治经年腰脚虚弱，筋骨疼痛，难于屈伸。

全蝎 半两 天麻 三钱 苍术 一两，去粗皮，炒令黄

① 二香散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

② 香苏散、五积散：方并见本书卷五十六伤寒门三十。

③ 皮：世医得效方作“芦”。

色 草乌二钱，生用 黑附子二钱，炮，去皮脐，秤
右为末，每服一大钱匕，用黑豆炒热，
淋酒调热服。药气所致，麻痺少时，其病随
安，如骨髓中痛，用胡桃去皮研烂，入酒调
服。凡中风亦可服。此疾经年，累取不效，
服之如神，非寻常脚气药比。

应痛丸^①： 治寒暑风损，手脚疼痛。
方见折伤门一。

二仙散： 治脚下注者，因久坐久立阴
湿之地，当风醉脱靴鞋，皆成脚气。若暑月
久立，湿热郁蒸，荣滞不和发^②，冬月寒气
冷麻，或发疼痛闷乱，晴阴皆发，富贵之家，
亦有此疾。

蓬术一两半，煨 玄胡索一两 蛤粉三两 陈
皮一两

右为末，每服二钱，炒黑豆五十粒，以
汤一盏，生姜三片，煎五分，去滓调服，用
之经验。

卷柏散： 治远年脚气难治，此方特效，
体虚人减半服。

卷柏 随用先以盐水煮半日，次用冷水煮半日，焙乾。东向
者佳 黑牵牛头末 甘遂 槟榔

右各为末，不得相杂，每服每件各一钱，
惟槟榔末二钱，五更初，浓煎葱白汤下，至
辰巳时，取下恶物如鱼冻，随吃淡粥，病安，
经验良方同。更宜服后药^③。

大腹皮三两 乾宣木瓜去瓢，二两半 紫苏子
微炒 槟榔 荆芥穗 乌药 橘红 苏叶 各一两
萝卜子炒，半两 沉香不见火，三钱 桑白皮炙 枳
壳去瓢，麸炒，各一两半

右锉散，每服三钱，姜五片煎，不以时
温服。

秘方换腿丸： 治肾经虚弱，下注腰膝，
或当风取凉，冷气所乘，沉重少力，移步迟
缓，筋脉挛痛，不能屈伸，脚心隐痛，有妨
履地。大治乾湿脚气，赤肿痛楚，发作无时，
呻吟难忍，气满喘促，举动艰难，面色黧黑，
传送秘涩，并皆治之。

薏苡仁 石楠叶 各一两 乾木瓜 四两 肉桂

天麻去苗 当归去芦 附子炮，去皮脐 羌活 各一两
槟榔半两 防风去叉 天南星汤洗，姜汁炒 石斛去
根 草薢炙 川牛膝酒浸，焙 黄耆 续断 各一两
苍术米泔浸，焙，一两半

右为末，面糊丸梧桐子大，每服三十
丸至五十丸，空心，温酒或木瓜汤吞下，日
二三服。常服舒筋轻足，永无脚气之患。昔
人有此疾，服之一月，脚力顿愈，委有换腿
之功。

木瓜茱萸汤： 治脚气入腹，困闷欲死，
腹胀喘急。

木瓜乾大片者 槟榔各二两 吴茱萸拣净，一两，
汤洗七次，炒

右锉散，每服四钱，水一盏半煎服。瘧
方煎至七分，去滓，通口服。食前用木瓜大者二枚，吴
茱萸五两，汤洗七次，二味并用水四碗，煎
至一碗，分作两服。如人行十里久，再进一
服，或汗或吐或泻即瘥，不拘时服。

三将军丸： 治脚气入腹冲心，大便不
通。

吴茱萸去枝梗，汤泡 宣木瓜去瓢 川大黄各
等分。大黄或随其病加減

右为末，米糊丸如绿豆大，每服五十
丸，粳米枳壳汤下。未应，加丸数再服，
以通为度。瘧方同。

杉木节汤： 治脚气入腹冲心，或心胁
有块，毒胜痰逆，痞满喘急，汗流，搐搦昏
闷，上视咬齿，甚至垂绝不知人，宜此药以
救急。

杉木节一大升 橘叶一升，无叶用皮 大腹子十
一^④箇，连皮锉碎 瘧方七箇

右以童子小便三升，煎至一升半，分二
服，若一服得快利，停后服。

木瓜牛膝丸： 治寒湿脚气，冷湿下注，
脚弱无力，及肾经虚弱，腰膝沉重，腿脚肿
急，筋脉拘挛，或时疼痛，步履艰难，二便

① 应痛丸：方见本书卷一百八十六折伤门一。

② 发：世医得效方此下有“热”字。

③ 药：世医得效方此下有“大腹皮散”四字。

④ 十一：世医得效方作“七”。

不利，日见倦乏。

木瓜 肉苁蓉 酒浸，炙 石楠藤 当归去尾
乌药 熟地黄 杏仁 去皮尖 川牛膝 去苗 黑牵
牛 炒 陈皮 去白 续断 去芦 赤芍药 各等分

右为末，酒糊丸，梧桐子大，每服三十丸，空心，用木瓜煎汤吞下，盐汤亦可。未效，用羌活木瓜浸酒，或加川牛膝，温暖一盏许吞下。

苍术散：治一切风寒湿热，令足膝痛，或赤肿，脚骨间作热痛，虽一点，能令步履艰苦，及腰膝臀髀大骨疼痛，令人痿蹙，一切脚气，百用百效。

苍术 米泔浸一日夜，盐炒 黄柏 去粗皮，酒浸一日夜，炙焦。各四两

右锉散，每服四钱，水一盏，煎七分，温服，日进三四服。经验良方同。

透骨丹：专治脚气。

木香 两半 川乌 煨 羌活 各一^①两 白茯苓 二两 沉香 槟榔 木瓜 川芎 乳香 别研。各一两

右为末，面糊丸，如梧桐子大，每服六十丸，永类铃方七十丸。姜汤下。医方大成、集成、袖珍方同。

乌药酒：治脚气发动，乡村无处问药，特效。

土乌药 经验良方即是矮樟根，取根如萝卜者，不用铁铜，不须过水。用乾粗布巾揩净，以瓦片刮下屑，收于瓷器内，以好酒一升，良方此下云：或半升。浸一宿，次日空心，去药屑，止将瓷器内所浸药酒热汤上坐温，入生麝香少许尤妙，一服即安。无麝则多服，服后溏泄，病去。永类铃方初发时，即取杜乌药，不犯铁器，取到用布揩土，以瓷瓦片刮屑，好酒浸一宿，次早用瓦器温热，入麝少许尤佳，空心服，溏泄愈。

三和散^②：脚气稍愈常服，弱人更宜术附汤^③，壮盛人宜丹^④服败毒散^⑤。方见诸气门、诸湿门、伤寒门。

淋洗方：治脚气用此药熏蒸淋洗。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方名外应散。

矮樟叶 石南叶 江西^⑥杉片 藿香 大蓼 独活 白芷 紫苏 紫金皮 藁本

羌活 各等分

右锉碎，加大椒五六十粒，葱一握，用水二斗，煎七分，置盆内，令病者以足加其上，用厚衣盖覆，熏蒸痛处，候温热可下手时，令他人淋洗。

脚气蒸法：先以复元通气散，一方用黄耆丸倍加甘草，酒糊丸，每服三十丸，用淡酒吞下，如人行五里，又进一服，连进三服。却用甘遂细末半两，潘家方或增之。用好醋调，仍以炭三四斤，生火于地上，烹至十分通红，却去火，以脱底桶子一枚或二件，围住患人足，沃其醋在地上，急用被絮裹盖其足，得脚上有汗为妙。甚者经再取，可去其病根。一方以复元通气散并甘草，先以酒服之，却取猪腰子一隻，分为两边，用甘遂末二钱，顿在腰子上，用托两脚心，以片帛扎定，仍浓煎甘草汤更服之。

又方：主脚气流注四肢，结成肿核不散，赤热焮痛，及疗一切肿毒，以甘遂细末，醋王氏集验方、经验秘方、经验良方作水。调傅肿处，浓煎甘草汤一味服之，其肿即散。一服未安，再用二药，须两人各买，亦不可同处安顿，及不许并手修合。耳聋亦可煎甘草汤服之，以甘遂块塞耳。

脚气洗法：每夜用盐涂擦腿膝至足甲，淹少时，却用热汤泡洗。昔有人得脚气，诸方不效，后得此，春月常用淹洗，不再发。
潘家方同。

近效方：凡脚气初作，两足伸屈之间，或拘牵，或痠疼，或有赤肿，用香苏散、香薷散加苍术、木瓜、大蓼、橘叶、川椒、葱白，煎水倾在盆内，衣被覆足，熏一时取汗，再淋洗，不可频用。

① 一：世医得效方作“三”。

② 三和散：方见本书卷八十七诸气门二。

③ 术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。

④ 丹：世医得效方作“再”。

⑤ 败毒散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑥ 江西：世医得效方作“西江”。

澹 轩 方

脚 气

脚气茱萸与木果，烂研酒服更无差，次将纯酒煎五积，更取槟榔及麝加。

脚气惟当五积先，木果居次烂蒸研，男加故纸女香附，每服五十丸。细末同蒸酒糊元。

真杉枝与枇杷叶，更著葱椒浓煮熟，重加盖脚熏汗流，露出指头令气泄。

湿 脚 气

湿疮黄水镇淋漓，平胃将来乾糝之，更服酒煎五积散，葱椒汤洗总相宜。

肘 后 方

治风毒脚弱痹满上气方

脚气之病，先起岭南，稍来江东，得之无渐，或微觉疼痛，或两胫小满，或行起忽弱，或小腹不仁，或时冷时热，皆其候也。不即治，转上入腹，便发气则杀人。治之多用汤酒摩膏，种数既多，不但一剂，今只取单效，用兼灸法。取好豉一升，三蒸三曝乾，以好酒三斗渍之三宿可饮，随人多少。欲预防，不必待时，便与酒煮豉服之。脚弱其得小愈，及更营诸方服之，并灸之。

次服独活酒方：

独活五两，附子五两，生用，切，以酒一斗渍，经三宿，服从一合始，以微痹为度。

又方：白礞石二斤，亦可用钟乳末，附子三两，豉三升，酒三斗，渍四五日，稍饮之。若此有气，加苏子二升也。

又方：好硫黄三两，末之，牛乳五升，先煮乳水五升，仍内硫黄，煎取三升，一服三合。亦可直以乳煎硫黄，不用水也。卒无牛乳，羊乳亦得。

又方：法先煎牛乳三升，令减半，以五合辄服硫黄末一两，服毕，厚盖取汗，勿令得风，中间更一服，暮又一服，若已得汗，不复更取，但好将息将护之。若未差，愈后数日中，亦可更作，若长将，亦可煎为丸。北人服此治脚多效，但须极好硫黄耳！可预

备之。

若胫已满，捏之没指者，但勒饮乌特^①牛溺二三升，各预百要方同。使小便利，息渐渐消。当以铜器，尿取新者为佳。无乌牛，纯黄者亦可用之。

又方：取牵牛子，捣蜜丸如小豆大五丸，取令小便利，亦可正尔吞之。其子黑色，正似椋子核形，市人亦卖之。

又方：三白根，捣碎，酒饮之。

其有风，引白鸡、竹沥、独活诸阳^②及八风、石斛、狗脊诸散，并别在大方中，金牙酒最为治之要，今载其方：

蜀椒、茵芋、金牙、细辛、蔞草、乾地黄、防风、附子、地肤、蒴藋、升麻各四两，人参三两，羌活一斤，牛膝五两，十四物切，以酒四斗，渍七日，饮二三合，稍加之。亦治口不能言，脚屈至良。又有侧子酒亦效。

若田舍贫家，此药可酿，菝葜及松节松叶皆善。菝葜净洗，锉之一斛，以水三斛，煮取九斗，以渍曲，及煮去滓，取一斛渍饭，酿之如酒法，熟即取饮，多少任意，可顿作三五斛。若用松节叶，亦依准此法。其汁不厌浓也。患脚屈，积年不能行，腰脊挛痹，及腹内紧结者，服之不过三五剂，皆平复。如无酿，小^③边商陆亦佳。

① 特：肘后备急方作“犊”。
② 阳：肘后备急方作“汤”。
③ 小：肘后备急方作“水”。

又方：孔公孽二斤，石斛五两，酒二斗浸服之。

斗门方治卒风毒肿气急痛，以柳白皮一斤，锉，以酒煮令熟，帛裹熨肿上，冷再煮易之，甚妙也。寿域神方同。

圣惠方治走注风毒疼痛，用小芥子末和鸡子白调傅之。

经验后方治风毒，寿域神方有脚气二字。骨髓疼痛，芍药二分，虎骨一两，炙为末，夹绢袋贮，酒三升，渍五日，每服二合，日三服。

经验方治诸处皮里面痛，何首乌末，姜汁调成膏，痛处以帛子裹之，用火炙鞋底熨之妙。

千金翼治脚气冲心，白矾二两，以水一

斗五升，煎三五沸，浸洗脚良。寿域神方、卫生易简方同。

苏恭云：凡患脚气，每旦任意饱食，午后少食，日晚不食，如饥可食豉粥。若眠不消，欲致霍乱者，即以高良姜一两打碎，以水三升，煮取一升，顿服尽即消。待极饥，乃食一碗薄粥，其药唯极饮之良。若卒无高良姜，母姜一两代之；以清酒一升，煮令极熟，和滓食之，虽不及高良姜，亦大效矣。

唐本注云：脚气，煮薤草浓汁渍之多差。

简要济众治脚气连腿肿满，久不差方：

黑附子一两，去皮脐，生用，捣为散，生姜汁调如膏，涂傅肿上，药乾再调涂之，肿消为度。卫生易简方同。

澹寮方

脚气 附诸脚膝方

治脚气便秘，或入腹冲心，疼痛肿满等证。永柔铃方名三和散加减。

沉香 木香 羌活 白芍药 槟榔各五钱
甘草 抚芎 青皮 枳壳各二钱 紫苏叶 木瓜各二钱半 南北经验方、玉机微义各一钱半 真苏子六钱

右咬咀，每四钱，生姜三片同煎服。医方

大成、集成、经验方、袖珍方漏服。微义每半两，入姜煎。

大凡脚气入腹，大便便秘，当通大腑，而后风寒湿之毒方散。通之不得其方，毒扰肠胃，邪毒无从而去，反能乘虚而益入，局方虽有三和散，兼用大黄等剂，亦莫能应。至于留连变作，奔上绞痛，呕吐号啼，川方有三将军丸最捷。若不守此药而遽行别药，或不得其当，则立见毒胜痰逆，闷绝喘急，汗流昏塞，搐搦咬齿，上视，至垂死者，惟杉木节汤至妙。方见外台董汲总论。卢氏纠缪。

夜叉丸：

川乌 大者二两，切作片子，用捶碎大蒜一枚，乌豆半盏，同煮，豆熟为度，留汁用 苍术一两，连须葱一束，研烂，同汁浸一夕 青盐一两

右同为细末，好谷醋同煎煮豆汁为丸，梧子大，每服三十丸，木瓜盐酒空心下。

全蝎丸：治风气走注疼痛，或骨节痛如捶折，方见诸风门，即麝香丸^①也。但此方系用蜈蚣，服之痛止，可服后药。

治脚气流注四肢，指节肿痛，不可屈伸，法当先服搜风麻木之剂，然后服此药，妇人尤宜。

川芎 当归 芍药 附子 去皮，生用
右等分，以生姜十片煎，空心服。

皂角膏：治脚气肿痛，大便壅闭。

杜仲 去粗皮，锉，炒 草薢 酒浸 大黄 蒸烂 黑牵牛 半生半炒

右等分，以皂角为末，煎膏为丸，梧子大，每服二三十丸，竹沥酒吞下。病稍退即止，仍服调气血等药。

五枝汤：桃、柳、槐、楮、桑五件，各取枝和煎汤，洗脚气，消肿住疼。仍先以一杯啜吃。袖珍方先吃酒三杯。大庾岭云封长老，曾煎赠南凌天庆管辖，立效。

^① 麝香丸：诸风门漏纂方无此方，本书卷二十二诸风门十引得效方有此方，可资参证。

脚气浸法：痛不可忍者正宜用。

小便或自家，或童子

右暖令温，用二马桶浸二脚，桶口用纸单之类隔其气，膝痛者用高桶浸至膝为妙，冷则又温，尤妙。

湿脚气，始初甚微，人皆认为内外膝疮，治不合法，因渐至重，则中陷边突者有之，四傍紫黯龟折者有之，此毒已攻透，无复可用走肌充皮毛等剂，其疮愈添愈开，祇宜以荷叶、藁本或甘松煎汤淋洗，收其湿，排其毒，仍服宣麻飞步丸，疮口自然渐敛，不可以紧药攻之。疔口急合，则毒气上攻，为祸亦速。疮虽可恶，却无入腹攻心之危。若疮中溃汁已多，脾内消瘦，肝肾虚弱，其疮多痒，宜服川方五兽三匮丹，或用木瓜酒，或煎苏子降气汤吞下，亦当有所见也。易简续。

五兽三匮丹：治因气血走泄，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方气血耗损。肝肾不足，两脚痿弱等证。

鹿茸 酥炙 麒麟竭 即草竭也 虎胫骨 解片，酥炙 牛膝 去芦，浸酒 狗脊 亦草根也，糠去毛 经验方、袖珍方亦作赤

以上五件等分，修事为细末，即五兽丹料也。

辰砂 一两，细末 附子 大者一隻，生，去皮脐，旋中心空，入辰砂于内 宣木瓜 一隻，剥去心，仍薄薄去皮，入上附子于内，以旋附子末盖附子口，正坐于银暖罐中，重汤蒸十分烂，附子断白为度，即三匮丹也 铃方银暖罐中作沙锅中

右用三匮丹研膏，调和五兽末子，为丸鸡头大，木瓜酒或降气汤吞下。

治风气脚方：章航山曾留耕服之，气脚皆不复发。

苍耳 五月五日采，九蒸九曝，取二两，净 左缠藤 取嫩藤叶，候乾，称二两，净 胡芦巴 二两。一两同海金沙炒，候炒赤色，去沙不用；一两同去壳巴豆十四粒炒，候巴赤色，去巴不用

右三件，同为细末，醋糊丸，梧子大，每服四十粒，盐酒吞下。

又方：端午日采苍耳叶，略洒酒，九蒸九曝，细末，酒糊丸，梧子大，每空心，木瓜酒或木瓜汤吞下七十丸。常服亦可。

外台秘要疗热毒攻手足肿疼痛，苍耳捣汁渍之。千金方云：五月五日午时，刈苍耳，或蜜丸服，身体有风处，皆作粟肌出，或如麻豆粒，此药发散风毒也。千金翼治五痔，亦用苍耳末水服。大凡有风疾及瘫痪脚气，皆可常服。

教授谢修职，尝谓其曾患右足疮，始则数枚小疹，但觉痒而已，稍久增多成一片，出汁，遍施诸药，或者为取巴豆煎油抹之，疮愈；又二三年疮再作，用巴油不效，医者以蚯蚓粪傅之，又愈；十年后又作，且因睡时汁淹左右，左足亦作，渐见略肿，一外科医者云：向只肾脏风，今成湿脚气矣，可用二十四味流气饮多加木瓜煎，不五七服即愈；又数年，来封州任教官，疮又作，一医为制局方木瓜丸一料，服之亦愈。医说辩诸风证，有云肾风，耳内蝉声，阴间湿痒，寒湿脚气，即此可知，谢府教疮乃肾脏风。盖脾胫膝疮，阴间湿痒，乾湿脚气本同一证，医用蚯蚓泥及祛风降气药亦宜之，故有效也。

治肾脏风，脚足发作如瓠^①。方见水肿门。

五斤丸：治老人虚人，足膝痿弱，步履艰难。医方大成治筋血不足，腰脚缓弱，行步艰辛，一切寒湿脚气并皆治之。

木瓜 去皮瓢 牛膝 去芦，酒浸 大成用无灰酒浸一宿，控乾，切，焙 苁蓉 酒浸 大成酒浸一宿，切焙 天麻 切焙，四件各一斤 大成透明者 虎胫骨 酥炙 大成涂酥，炙尽黄色 没药 别研 川乌 炮，去皮 山药 四件各四两

右将木瓜蒸烂，同浸药酒为丸，梧子大，每服三五十丸，空心，盐酒下。大成将木瓜烂蒸，研作糊，和药末，如不就，更用原浸牛膝酒，打糊搜匀，杵一二千 永类铃方三千。下，丸如梧桐子，每服五十丸，温酒盐汤下。医方集成、袖珍方与大成同。

舒经汤：一名五痹汤。

① 治肾脏风脚足发作如瓠：方见本书卷一百二十八水肿门三。

片子姜黄 一说，如无可用嫩莪术代，不当用染物底姜黄，
四两 白术 炒，二两 羌活 一两 甘草 一两，炙 当
归 二两 海桐皮 去粗皮，二两 赤芍药 一两

右咬咀，每服三钱，水一盏，煎七分，空心服。陈总卿著经验方云：其尝苦臂痛，或以为饮，或以为风湿，诸药悉投，继以针灸，俱不效。一日见陈昊卿云：亦尝苦此。德清尉传一方，云：可三服而愈。盖是血气留滞经络不行所致，非风非饮，非湿非气。但其方只用前四味，止能治腰以上疾，若腰以下则不及也。后见王伯举因话及此，伯举云：吾有方谓之五痹汤，又添后三味，腰以下疾则食前服，腰以上疾则食后服。

三圣散：一名舒筋散。大治手脚拘挛，口眼喎斜，左瘫右痪，骨节痠疼，脚弱无力，行步不正。

当归 酒洗，焙 肉桂 去皮 玄胡索 灰炒

右等分，为细末，每用二钱，温酒调下，空心临卧，日进三服。除孕妇外，老幼皆可

服。一方祇咬咀，以少木瓜为汤，使酒浸，温过服，专治筋脉拘挛。

搓袞舒筋法：道人詹志永者，信州人，初应募为卒，隶镇江马军，二十二岁，因习骁骑，坠马，右胫折为三，困顿欲绝。军帅命昇归营医救，凿出败骨数寸。半年稍愈，扶杖缓行，骨空处皆再生，独脚筋挛缩，不能伸，既落军籍，沦于乞丐。经三年，遇朱道人亦旧在辕门，问曰：汝伤未复，初何不求医？对曰：穷无一文，岂能办此。朱曰：正不费一文，但得大竹管长尺许，钻一窍，系以绳，挂于腰间，每坐则置地上，举足搓袞之，勿计工程，久当有效。詹用其说，两日便觉骨髓宽畅，试猛伸足，与常日差远，不越两月，病筋悉舒，与未坠时等。又顷见丁子章以病足，故作转轴，脚踏用之，其理正同，不若此为简便，无力者立可办也。夷坚癸志。

卫生宝鉴

北方脚气治验

中书粘合公，年四旬有一，躯干魁梧。丙辰春，从征至扬州北之东武隅，脚气忽作，遍身肢体微肿，其痛手不能近，足胫尤甚，履不任穿，跣以骑马，控两镫而以竹器盛之，以困急来告。予思内经有云：饮发于中，腠肿于上。又云：诸痛为实，血实者宜决之。以三棱针数刺其肿上，血突出，高二尺许，渐渐如线，流于地约半升许，其色紫黑，顷时，肿消痛减，以当归拈痛汤重一两半服之，是夜得睡，明日再服而愈。本草十剂云：宣可去壅，通可去滞。内经云：湿淫于内，治以苦温。羌活苦辛，透关节而胜湿，防风甘辛，温散经络中留湿，故以为主。水性润下，升麻、葛根苦辛平，味之薄者，阴中之阳，引而上行，以苦发之也；白术苦甘温，

和中胜湿，苍术体轻浮，气力雄壮，能去皮肤腠理间湿，故以为臣。夫血壅而不流则痛，当归身辛温以散之，使血气各有所归^①；人参、甘草甘温，补脾胃，养正气，使苦剂不能伤胃。仲景云：湿热相合，肢节烦疼。苦参、黄芩、知母、茵陈苦寒，乃苦以泄之者也。凡酒制炒以为因用。治湿不利小便，非其治也，猪苓甘温平，泽泻咸平，淡以渗之，又能导其留饮，故以为佐。气味相合，上下分消其湿，使壅滞之气得宣通也。

当归拈痛汤：治湿热为病，肢体烦疼，肩背沉重，胸膈不利，拔粹方、经验秘方遍身疼痛。下疔于胫，肿痛不可忍。

甘草 炙 茵陈蒿 酒炒 拔粹方、秘方作叶 酒黄芩 羌活 各半两 防风 拔粹方去芦 知母 酒洗 猪苓 去皮 泽泻 当归身 各三钱 苦参 酒洗 升麻

① 妇：卫生宝鉴作“归”。

黄芩 炒 按粹方三钱 人参 葛根 苍术 各二钱。秘
方已上六味各二两 白术 一钱半
右咬咀，每服一两，水二盏半，秘方二大

盏。先以水拌湿，候少时，煎至一盏，秘方水二
大盏，煎至一半。去渣温服，食前，待少时，美膳
压之。按粹方、秘方临卧一服，不须饭压。

必用全书

脚气证诸方

木瓜散：专治脚气，不问远年近日，
阴阳二证，痛不可忍者。

木瓜 紫苏 木香 羌活 各二钱半 甘草 一
钱 槟榔 二钱，一圆一尖者 气尖^①加大黄。

右咬咀，每服三钱，水一盏，煎七分，
去滓温服。必用之书同。

神效膏：治风湿脚气肿痛，及疮疡肿
毒，遇肿处敷贴，以纸花盖之。

皂角 一斤，肥大不蛀者，去皮弦，火微焙，木槌捶碎，不
犯铁器 乳香 一两，别研

右件用糯米醋一大碗，掇皂角取浓汁，
帛滤去皮滓，银石器中慢火熬成膏子，次入
乳香末搅匀，瓷罐收贮。必用之书同。

治脚气，服药不痊者，于地上掘作盆子，

深五六寸，可容脚，用炭火烧赤，然后喷醋，
遍地铺净葱，不去皮根，具小床坐定，
用脚伸地盆内蒸，候汗出如胶，拭去。忌房
事，不两三次必愈，神效。必用之书同。

七宣散：治风气结聚，宿食不消，如
砂石淋，皮毛脱落，腹中积年，腰脚痛，冷
如冰石，脚气冲心，腹胀闷满，胸膈闭塞，
流毒肿气，运及头面，大便秘，小便涩，脾
胃气痞，不能饮食，及转筋疼痛挛急，心神
恍惚，眠寝不安。

大黄 十五两，面裹煨 柴胡 去苗 木香 枳实
炒 诃子 各五两 甘草 四两 桃仁 三两

右为末，炼蜜丸如桐子大，每服二十丸，
米饮汤送下，食后稍增至七八十丸，取大小
便利为度。不问男子妇人老幼，并可服之，
量虚实加减。必用之书同。

拔粹方

脚 气

羌活导滞汤：治脚气初发，一身尽疼，
或肢节肿痛，便溺阻隔，以此药导之，后以
当归拈痛汤除之。

羌活 独活 各半两 大黄 酒煨，一两 袖珍方酒浸
防己 袖珍方无 当归 各三钱 枳实 麸炒，二钱 经验秘方
半钱，面麸炒捣碎

右件咬咀，如麻豆大，每服秤五钱或七
钱，水二盏，煎至一盏，去滓，温服。玉机微
义同。以微利则已，量虚实加减。袖珍方
右咬咀，水一盏半，煎至一盏，去滓，通口
食前服，量虚实加减。秘方右咬咀，分
作三服，每服水二杯，煎至半，温服，以微

利则止。第一，凡饮酒及湮酪，宜食后，勿
使过度，过则损伤脾胃，下注于足胫跗肿，
遂成脚气；第二，欲不可纵，嗜欲多则脚气
发，凡饮酒之后，宜缓行三二百步，不至汗
出，觉困则止，如此则气不能成壅也。经曰：
逸者行之。内经云：病在脾，禁饱食，湿地
濡衣。活人书云：服补药用汤淋洗者，皆医
之大禁也。杨大受云：大概自古皆尚疏下，
为疾壅故也。消渴脚气，虽皆肾虚所致，其
为病则相反。消渴则谓之宣疾，脚气则谓之
壅疾。惟其谓之壅疾，故饮食之际，欲得粳
米、酱、豉、葱、橘之属，而油、乳、酒、
面、羊则切为之忌者，以壅故也。自春徂夏，

^① 尖：按文义疑作“实”。

阳上阴下，壅疾自发，故脚气起于二三月，盛于五六月，衰于七八月，大略如此。古人有言，夏时疾盛，专须汗，利不得，大补亦不得，大泻终不得，畏虚，诚哉是言也。

开结导引丸：治饮食不消，心下痞闷。

橘皮 白术 泽泻 茯苓 麦蘖面 玉机微
义麦蘖曲 炒曲 各一两 乾生姜 青皮 各半两 枳
实 麸炒，两半 微义炒一钱半 半夏 汤洗七次，一两

如有积块加巴豆霜一钱半微义无如有积块加
五字

右件为细末，汤浸证饼为丸，如桐子大，
每服三五十丸至七十丸，温水下，食远。

除湿丹：治诸湿客传，腰膝重痛，足
胫浮肿。

槟榔 甘遂 威灵仙 赤芍药 葶苈 各二
两 乳香 没药 各一两。另研 牵牛 半两 大戟 炒，
三两 陈皮 去白，四两

右为末，面糊为丸，如桐子大，每服五
十丸至七八十丸，温水下，食前，得更衣，
止后服。如服药前后，忌酒二日，药后，亦
忌湿面三两日，食温淡粥补胃尤佳。

淋瀝脚气除湿汤：内受湿气，不能外
达，淋瀝开导，泄越其邪。

威灵仙 防风 去芦 荆芥穗 当归 去芦 地
骨皮 蒴藋叶 升麻 去芦 白芍药 去皮。已上各一
两

右件，各锉细末，水二斗，煮至一斗五
升，去滓，热漂洗，无时。

枳实大黄汤：治脚气肿痛。

羌活 一钱半 当归身 一钱 枳实 大黄 各半钱

右锉如麻豆大，都作一服，水二大盏半，
煎至一盏，去滓，大温服，空心，下利一两
行痛止。袖珍方右咬咀，水一盏半，煎
至八分，去滓，空心服，下利一两行痛止。

大腹子散：治风毒脚气，肢节烦疼，
心神壅闷。

大腹子 紫苏 木通 桑白皮 羌活
木瓜 荆芥 赤芍药 青皮 独活 各一两 枳
壳 二两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜五片，
葱白七寸，去滓，空心温服。

紫苏散：治风毒脚气，腹内痰恶，脚
重虚肿。

紫苏 木通 桑白皮 茴香 各一两 枳壳
二两 羌活 独活 荆芥穗 木瓜 青皮 甘
草 各半两 大腹子 十箇

右咬咀，每服三钱，水一大盏，姜三片，
葱白一茎，同煎。

桑白皮散：治脚气盛发，两脚浮肿，
小便赤涩，腹胁胀满，气急，坐卧不得。

桑白皮 郁李仁 各一两 赤茯苓 二两 木香
防己 大腹子 各半两 紫苏子 木通 槟榔
青皮 各七钱半

右咬咀，每服三钱，姜三片，水煎。

薏苡仁散：治脚气，弱痹肿满，心下
急，大便涩。

薏苡仁 防风 猪苓 川芎 防己 郁
李仁 各一两 槟榔 大麻仁 各一两 桑白皮 二两
枳实 七钱 甘草 半两 羚羊角屑 一两

右为末，每服三钱，水煎。

四白散：治男子妇人，血虚发热，夜
多盗汗，羸瘦，脚痛不能行。

黄耆 厚朴 益智仁 藿香 白术 白
扁豆 陈皮 各一两 半夏 白茯苓 人参 乌
药 甘草 白豆蔻仁 各半两 芍药 一两半 檀香
沉香 各二钱半

右为细末，每服三钱，姜三片，枣一箇，
水煎。

苍术丸：治乾湿脚气，筋脉拘挛，疼
痛不能行。

乳香 没药 各二钱，另研 牛膝 青盐 各半两
熟艾 四钱 川乌 三钱 全蝎 一钱，炒

右为细末，共研药和匀，以木瓜一箇，
大者，切一头，留作盖，去瓢，入上件药于
内，将盖签定，安木瓜于黑豆中，蒸令极烂，
取出，去皮，连药研成膏，却入生苍术末拌
匀，丸如桐子大，每服五十丸，空心，木瓜
汤下，以温盐酒亦可，日三服。忌血与蒜。

王氏集验方

治脚气冲心，非冷非热，烦闷，乱不识人。

鸡心白槟榔一箇，为末，童便、生姜汁、温酒共半盏，调作一服。经验良方、卫生易简方同。

医方大成

脚 气

和剂方五积散^①：治风湿流注，两脚痠疼。方见伤寒门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方香苏散^②加槟榔、木瓜，名槟苏散，治风湿脚痛，疏通气道。永类铃方方见伤寒门。

紫苏 香附子各二两 陈皮 甘草 槟榔 木瓜 各一两

右咬咀，每服四钱，水一盞，姜葱煎服。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。经验良方槟苏散，凡觉脚气初发，先服此药，去风湿及损郁气脉，多服不伤人。香附子半两 甘草二钱 陈皮不去白 紫苏各三钱 槟榔 木瓜各二钱半 大便秘滞加大黄二钱半 右为粗末，每服五钱，水一盞半，或加姜五片，煎七分，空心食前服。予往年到赣州，见彼处人，多患大脚之疾，流出黄水，问其所因，每有脚气发，只以火劫出汗，由此遂成痼疾。后有彼地人李文宝者，同筏木牌到于吉州，忽然两脚浮肿，不能动，遂用前方服二十服而安，步行回家。

和剂方四斤丸：治肾经虚寒，下攻腰脚，筋脉拘挛，掣痛不已，履地艰辛，脚心隐痛，应风寒湿痹，脚气缓弱，并宜服之。

宣州木瓜去瓢 天麻去芦 苁蓉洗净 牛膝去芦。各焙乾，秤一斤。以上四味，如前事治了，用无灰酒五升浸，春秋各五日，夏三日，冬十日，足取出，焙乾，再入 附子炮，去皮尖。二两 袖珍方白附子 虎骨涂酥炙，二两 南北经验方二味各三两

右为末，用浸药酒打面糊丸，如梧桐子，每服五十丸，空心，煎木瓜酒、盐汤任下。常服补虚除湿，大壮筋骨。医方集成、永类铃方同。

和剂方活络丹：治诸般风邪湿毒之气，停滞经络，流注脚间，筋脉挛拳，腰腿沉重，或发赤肿，以及脚筋吊痛，上冲心腹，一切痛风走注，并皆治之。

川乌炮，去皮脐，六两 乳香研，二两二钱 草乌炮，去皮脐 地龙去土 南星炮。各六两 没药研，二两二钱

右为末，入研药和匀，酒糊丸如梧桐子，每服二十丸，空心，冷酒下，荆芥茶亦得。

医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方木瓜丸：治肾经虚弱，下攻腰膝，筋脉拘挛，肿满疼痛，步履艰难，举动喘促，面色黧黑，大小便秘涩。

熟乾地黄洗，焙 陈皮去白 乌药各四两 赤芍药一两 黑牵牛炒，三两 石楠叶藤 杏仁去皮尖 牛膝酒浸 当归酒浸 苁蓉酒浸 续断 乾木瓜各二两

右为末，酒煮面糊丸，如梧桐子，每服五十丸，空心，温酒下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方八味丸^③：治肾经虚寒，脚气入腹，腹胀疼痛，上气喘急，此药最能治之。

方见诸虚门。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方经进地仙丹：治肾气虚惫，风湿流注，脚膝痠疼，行步无力。

川椒去目及闭口者，微炒出汗，四两 菟丝子酒浸 覆盆子 白附子 羌活 防风去芦。各二两 永类铃方已上五味 各三两 人参一两半 南北经验方三两，袖珍

① 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

② 香苏散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

③ 八味丸：本书诸虚门引和剂局方中无此方，卷九十七脚气门二引三因方有此方，可资参证。

方二两半 川乌炮，一两 附子炮，四两 茯苓一两
地龙去土，三两 牛膝去芦，酒浸 何首乌 南星汤
洗姜制。各二两 铃方已上三味各三两 白术一两 萆薢
二两 铃方三两 苡蓉酒浸，焙，四两 赤小豆 狗脊
去毛 骨碎补去毛。各二两 铃方已上三味各三两 甘草
一两 木鳖子去壳，三两 袖珍方二两 黄耆一两半 经
验方一两 乌药二两 铃方三两

右为末，酒糊丸，如梧桐子，每服四十丸，空心，温酒下。医方集成同。

和剂方黄耆丸：治肾脏风虚，上攻头面，下注腰脚，行步艰难。一切风痹，痛痒不定，并皆治之。

黄耆 杜蒺藜炒去刺 茴香炒 川楝子 川乌炮 赤小豆 地龙去土炒 防风去芦。各一两 乌药二两

右为末，酒糊丸，如梧桐子，每服五十丸，温酒盐汤任下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

杨氏家藏方葫芦巴丸：治一切寒湿脚气，腿膝疼痛，行步无力。

葫芦巴酒浸一宿，焙乾 破故纸炒香。各四两

右为末，用大木瓜一箇，切顶去瓢，置药在内，以满为度，复用顶盖之，以竹签签定，蒸熟烂研，同前未尽药末和为丸，如梧桐子，每服五十丸，空心温酒下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

杨氏家藏方趁痛散：治湿攻注，腰脚疼痛，行步少力。

没药一两 杜仲炒断丝，一两半 玄胡索 当归洗，焙 肉桂去皮 萆薢各一两

右为末，每服三钱，空心，温酒调下。

医方集成、袖珍方、永类铃方同。

活人方木瓜散：治脚气。永类铃方方见伤寒门。

大腹皮一两 紫苏 乾木瓜 甘草炙 木香 羌活各一分

右咬咀，分作三服，每服水二盞，煎至一盞，通口服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

御药院方沉香大腹皮散：治湿气郁滞

经络，以成脚气，肿满疼痛，筋脉不利。

大腹子连皮二两 医方集成三两 沉香 槟榔 桑白皮炒 乌药 荆芥穗 陈皮去白，焙 茴香炒 白茯苓去皮 木通 紫苏子炒 苏叶 甘草炒。各一两 乾木瓜去瓢，两半 集成二两半 枳壳去瓢，麸炒，一两 集成、袖珍方一两半

右咬咀，每服五钱，水一盞，姜五片，乾萝卜五大片，同煎七分，温服。如无萝卜，用萝卜子一钱，微炒捣碎同煎。如觉大乾燥，即服加减神功丸。永类铃方与集成同。

本事方思仙续断丸：治肝肾风虚，下注脚膝，痛引腰脊。一切风毒流注，并宜服之。

萆薢四两 防风去芦 薏苡仁 五加皮 牛膝酒浸 川续断 羌活各三两 生地黄 思仙木即杜仲，锉，炒断。各五两

右为末，酒三升，化青盐三两，木瓜半斤，去皮子，以盐酒煮木瓜成膏，杵丸如梧桐子，每服五十丸，空心，温酒盐汤任下。

医方集成、袖珍方、永类铃方同。

秘方经效立应散：治风湿脚气。

麻黄去节，炒 姜蚕各二两。炒断丝 丁香一钱 医方集成五钱 乳香 没药各五钱，别研

右为末，每一两，用酒一碗调服，取醉，盖覆得汗即愈。曾经蒸泡者，难愈。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

秘方神翁地仙丹：专治风痹脚气。永类铃方专治风痹脚气，有久患白癞风，去牵牛加枳壳，服之得效。

天仙子一两 川椒二两，去子并合口者 南北经验方、袖珍方三两 木鳖子四两 白胶香五两，煮过，别研 黑牵牛六两 黑豆八两 赤土九两，即土朱 五灵脂二两，陈黑色好者，用好酒浸，投水淘去，绢滤过，晒乾 草乌七两，小而坚实者，净洗，用盐在油中并炒，令色焦黄，拆裂，候冷，以纸布之类揩令净

右为末，同入白胶香、木鳖子末，用隔年好醋打面糊，杵千百下，丸如梧桐子，每服三十丸，茶清下。病甚者频进。医方集成同。

庐陵欧阳康叔家传方攢风散：专治寒

湿脚气，先用此发散。

麻黄不去节 甘草不去皮 淮乌 川草薢
杏仁不去皮尖。各等分

右咬咀，每服四钱，水一盞，煎服。不可多进。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

庐陵欧阳康叔家传方通真丸： 专治脚气，秘结者用此通利。

淮乌半两，用巴豆一两，煮熟去巴 黑牵牛 破故纸 草薢各等分

右为末，面糊丸如梧桐子，每服十丸，空心，盐汤下。如利数行，欲止之，以冷水洗手即止。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

庐陵欧阳康叔家传方加减至宝丹： 专治脚气，止疼痛，除风湿。

骨碎补四两，去皮毛，炒，净三五次 紫金皮去骨，生用 木瓜生用 医方集成去瓢，二两 白蒺藜炒赤，去尖刺。各三两 淮乌三箇，起一两者，炒赤，二两 石膏水煮三十沸，二两 当归酒浸 袖珍方四两 槟榔各二两 月宝砂五两，醋煮乾 白胶香二两，净水煮十数沸，冷水中乾 集成一两

右为末，蜜丸如弹子大，嚼生姜一块，空心，以好酒一盞送下，多以酒助药力。服后一时久，用外应散熏蒸淋洗。一方除紫金皮、木瓜，加防风、小黑豆。一方加赤芍药。一方除紫金皮、石膏，加白术、木香、川乌。

南北经验方、永类铃方同。

庐陵欧阳康叔家传方外应散： 治脚气，用此熏蒸淋洗。方与得效方淋洗方同。

庐陵欧阳康叔家传方搜风散： 脚气愈后，可常服之。

白芷 川芎 茯苓 甘草 当归各半两
陈皮 厚朴 枳壳南北经验方、袖珍方已上三味各二两
乾姜炮 麻黄去根节，三两 桔梗两半 苍术十二两，酒浸去皮 肉桂一两 芍药两半 白术二两

右咬咀，每服三钱，水一盞，姜四片，煎服。医方集成、永类铃方同。铃方又云：与五积散加减同。

庐陵欧阳康叔家传方黑虎丹： 治脚气筋骨软弱，步履不随。

羌活 白术 五加皮 肉桂各半两 槟榔 川乌 黄耆 白茯苓 赤芍药南北经验方已上四味各两半 附子 熟地黄 乌药各一两 生苍术 当归 川牛膝 虎胥骨 白蒺藜 杜仲各两半 黑小豆半升

右为末，面糊丸，如梧桐子，每服五十丸，空心盐酒下。医方集成、永类铃方同。袖珍方盐汤下。

秘方梦中神授方： 治脚气神效。卫生易简方治一切脚气。

右用木鳖子，每箇作两边，麸炒。炒毕，切碎又炒，用皮纸漚尽油为度，每一两，用厚桂一两，同为末，热酒调服，以得醉为度，盖覆得汗即愈。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

脚气止痛方： 用蓖麻子七粒，去壳，研烂如泥，同苏合香丸打和，贴脚心，其痛立止。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

又方： 用草乌一味，以曲酒糟捣烂贴痛处即止。如无曲糟，生姜汁调草乌末亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

又方： 用赤小豆、南星末，生姜汁调涂痛处。医方集成、永类铃方同。

袖珍方

脚 气

搜风丸： 治脚气。

大黄 槟榔 枳实各五钱 黑牵牛生，二两

右为末，米糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食前，饮汤下。

导气饮： 治寒湿脚气，肿赤疼痛，心腹膨胀，头面手足浮肿，身体腰背疼痛，并皆治之。

羌活 独活 木瓜 薏苡仁 青皮 陈皮 桑白皮 腹皮 枳壳 槟榔 青木香 紫苏 甘草 大腹子 赤茯苓 木通各等分

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服。热加大黄，寒加苍术。

木香行气散：治脚气，风气走注，风寒湿气，及脚生细黄泡疮，形如湿疮。止痛去湿，除风行气。

黄耆 桑白皮 木通 白术各半两 木香二钱半 黑牵牛一两半

右为末，每服一大钱，更初酒调服，一服可效，作丸子服亦可。

乾湿脚气，春夏气溢肿而痛者，用香苏饮加五加皮、木瓜、槟榔、川楝子；熟①而红肿毒，败毒散加木瓜、苍术；大便实，加大黄；秋冬已后用五积散加木瓜、牛膝、槟榔、吴茱萸。

治湿脚气温隐居歌括：湿气同流脾膝疼，香苏饮煮忍冬藤，木香赤芍仍增入，功效如神唤得应。

趁痛丸：治脚气，毒攻两脚，痛不可忍。

白甘遂 白芥子^① 大戟 白面各三^②两。陈巽方每件用半两

右滴水，捏作饼子，瓦上焙令黄赤，碎碾作末，醋煮糊丸如绿豆大，冷酒下十丸，和则止。

又方：治下疳脚肿痛，行履难者。

甘遂半两 木鳖子四箇，去皮

右为末，猪腰子一箇，去皮膜，片切，用药四钱，在心少许，湿纸包定，煨熟，空心，米饮送下，量虚实加减。服后便伸直两脚卧，如行下便利者，只吃白粥一二日为妙。

牛膝散：治脚气浮肿，心神烦闷，月候不通。

川牛膝 羚羊角 槟榔 大黄炒 芒硝各一两 防己 官桂 丹皮 赤芍药 甘草各三分 桃仁制，五十粒

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前服。取下恶物，量强弱用。

永类铃方

杂病脚气

痛入腹，杜乌药同鸡子，瓦瓷中煮一日，药透，取鸡子切片，蘸盐煎散末服，效。

川方三将军丸：即三因吴茱萸丸加大黄等分，有冷有热甚效。

外台总论昏塞闷绝，搐搦上视，危甚。

老杉木节^① 大腹子连皮七箇 青橘叶一握 右分二服，童子小便一小碗，同煎半碗服，快利而愈，至效。

又：黑豆一合 生姜一两 杉木节二两 沉香一两 紫苏茎叶二两 槟榔二两 宣木瓜一两 童便三升，炒豆姜令熟，却入诸药，加吴茱萸、制枳壳、半夏、肉桂尤佳。

膏贴法：

皂角 木鳖 草乌 南星 肉桂 乳没 醋熬成膏，贴脚心，或又加大黄 川椒 牡

丹皮 吴茱萸 当归 巴豆 白芷，用醋酒浸一宿，以不中水猪脂，慢火上煎，令药色变黄，勿令焦黑，去滓，依法成膏，日三四度炙磨之，止痛。

又用猫粪烧灰艳痛处，即汗。无汗处，以唾湿而艳之。

熏法：

紫荆叶坛中烧，烟熏涌泉及痛处，使汗出愈。

腰脚损痛：

川牛膝一两半 川萆薢半两 苡仁半两 沉香一两 当归一两半 破故纸一两 制杜仲二两 南木香半两 北茴香一两半 没药半两 杜乌药一两 吴茱萸一两半 川楝子二两 青盐半两 天麻半两 苁蓉一两 胡芭一两 威灵仙半两 续断半两

① 熟：袖珍方作“熟”。

② 三：袖珍方作“二”。

麝香一钱 青藤根半两 川乌一只 附子一只 虎骨一两 随痛处用骨，加鹿茸又佳。酒糊为丸。

三仙飞步丹：

白芷 草乌醋煮 破故芷^① 杜当归 乳香各二两 川山甲土炒 南星醋煮。各二两 苍术六两 杜乌药五两 香附子四两 蚕沙四两，去土炒

右作末，姜汁丸。挫气皆治。常服姜酒下，挫气茴香酒，腰痛胡桃酒，头风生葱茶。

服桑枝法：

桑枝一小升，细切，炒香，水三升，煎二升，不拘时，一日服尽。治中风，乾燥脚气，拘挛，上气，肺气嗽，消食利小便，口乾臂痛。仙经云：一切仙药，不得桑煎不服。出抱朴子。见本事。

七乌元：

川乌 草乌 乌梅 何首乌 杜乌药各二两 乌豆一升，炒 晚蚕沙一两 猪牙皂角一两，炙，去皮弦 蔓荆子或加木鳖子，酒浸一宿，焙乾作末，酒糊为丸。

酒法：

独活 牛膝 防己 当归 乌豆 薏苡仁 肉桂 秦艽 防风 羌活 萆薢 苍耳 乾葡萄 五加皮 海桐皮 附子 杜仲 杉木节 川椒 乳香 没药 生姜

和剂香苏散加木瓜、槟榔名槟苏散，可更加生苍术、川独活、制枳壳，大便秘加大黄。

五积散治风湿，可加槟榔、木瓜、羌活、独活、木香、乌药，加败毒散名交加散。

败毒散治足三阳经热证，若自汗恶风加肉桂，无汗恶寒加去节麻黄，若风湿发热焮肿加苍术、槟榔、大黄，微利愈。

小续命汤寒多证加姜片，风多证加独活；降气汤，治脚气冲心，筑痛吐痰，木香流气饮。

三和散加木香枳壳、分气紫苏饮、乌药顺气散、枳壳散、通用渗湿汤、防己黄耆汤加附子，治寒湿风湿。五苓散治有暑湿，有渴，小便秘。

活血应痛丸 活络丹 换腿元 石楠元 独活寄生汤：已上风湿挛痛通用。

四斤丸 养肾散 八味丸 经进地仙丹 黄耆丸 木瓜丸：治肾经虚弱，拘挛痛通用。

定痛丸：治血气凝滞，脚腰疼痛不可忍者。

威灵仙去土 茴香各半两 金铃子肉炒 川乌炮。各一两

右酒糊丸梧子，温酒下五十丸。

经验应痛丸：治寒湿风损，手脚疼痛。

生苍术一斤 舶茴十二两，微妙 破故纸一斤，半生半炒 骨碎补一斤 樟树石上生亦可，去毛^② 川山甲六两，桑灰炒胀，柴灰亦可 生草乌一斤，锉如麦子大，用生葱一斤，连皮生姜一斤，搗烂，将草乌一处淹两宿，焙乾，连前药一处，日乾或焙为末

右酒糊丸梧子大，酒或汤日下五十丸，随病上下服。忌热食。但多麻人，减草乌等分为好。

苍术丸：治脚腰湿痛，养肾水，顺气疏风。

苍术一斤，用四两酒浸，四两米泔^③，四两醋浸，四两青盐水浸，冬五日，夏三日，依前分作四处，一分椒一两炒，一分黑牵牛一两炒，一分茴香一两炒，一分破故纸同炒，炒讫去伴药，止存苍术

右为末，醋糊丸，空心，酒盐汤下。年五十之上，加沉香一两，巴戟二两，木香二两。

小续命汤：加减治男子妇人脚气。

小续命汤依和剂等分，加何首乌四两、川牛膝一两、草乌去皮尖，炒黄，半两。

右细末，先用木瓜二箇，好酒二升，小锅煮十分烂，去皮瓢，研，和前药，硬燥用煮木瓜酒添，搜丸梧子大，每三四十丸，酒下，常服除根。

① 芷：普济方卷一百五十六身体门引永类铃方作“纸”。

② 樟树石上生亦可去毛：普济方卷一百十八作“樟桂石上生亦可旋取上去毛用”，系骨碎补下注文。

③ 泔：普济方卷二百四十一脚气门此下有“浸”字。

经验秘方

上用蒸洗腿脚腰背冷痹，先熏后洗。

白芷三两，切碎 地骨皮三两，切碎 透骨草一大把，切碎 松叶一大把，切作二截 葱一十根，切作四五截 佛道艾一大把，作二三截 生姜五两，捶碎 湿桑白皮四两，切碎 苍耳五月五日午时收的一大把，作四五截 早稻草一大把，切作五六截 茄科带根五斤，切碎 蒴藋一大把，切碎

右用无根井水二桶，煎熬二十余沸，去滓，先熏后洗数十遍，洗出筋骨粘涎，水内用棒挑不断，大有效。

救苦散： 治脚气。杨善卿见效。

牛膝三钱 木瓜半两 防己三钱 防风三钱 川芎三钱 羌活半两 苍术半两 车前子二钱 木通二钱 鹭鸶藤半两 大黄二钱 甘草三钱 陈皮三钱 赤芍药三钱 地骨皮三钱 麦门冬二钱 香附子二钱 甘菊花一钱 夏枯草三钱 莲子半两 金银花

右锉散，分为五七服，每服水二大碗，煎至八分，临熟入酒一呷，温服。却将滓煎汤熏洗。空心，食前服。立效。乃朱制置方。

五加皮酒： 治脚气。

五加皮无为军真者，锉 川椒道地者，去目 木瓜宣州者，锉。各半两

右和匀，用小纱袋儿盛了紮定，以无灰酒三升浸之。空心，午前各饮一杯。如酒尽，再入酒三升，如前浸饮。简奇方同。

又方： 五积散一大贴，加木瓜五钱，煎出研磨香三分，空心服。御医韩相公男韩理传大效

加味除湿丸： 治脚气。和尚总管经验。

石斛 牛膝酒浸，焙乾 当归酒浸，焙乾 肉苁蓉酒浸，焙乾 威灵仙 苦苣莠炒香，另研 黄耆 川续断 苍术米泔水浸 陈皮去白 乌药嫩者 茯神去木。以上各二两，同木瓜二箇，用竹刀切片子，去瓤，晒乾，酒浸三日 石楠叶 南星炮 防风去芦须 薏苡仁 川萆薢 槟榔 杏仁去皮尖，麸炒。各一两半 牵牛

头末，一两，炒 乳香二两，另研 木香二两 沉香二两，同木香另研

右细末，酒糊丸，如桐子大，每服五十丸，空心，酒盐汤任下。

治湿气腰腿疼痛，千奴平章经验。生料五积散加桃仁煎，空心，一二服大效。简奇方同。

熏洗湿肿痛： 宝右丞经验。

苍耳 麻黄 荆芥

右各等分，煎汤洗，立效。

治脚气：郭奉御传。

飞面一抄 肥皂一箇，捶

右用皮胶化开，调二味于患处，用纸贴住，次日洗去，至晚再贴。简奇方同。

治穿心脚气方：松江府汪知府传。

米醋一斗 皂角半斤，捶碎

右将皂角醋浸三日，绞出沫，以沫少为度，去滓，入砂铫或锅内，紧慢火煎，却用柳枝二十一茎，束作一束，不住手搅，至皂角汁浓滴水不散为度，用砂铫收藏。凡患脚气及肿痛，将此膏子用绯帛摊作膏药，贴患处，却用旧皮鞋底三五张，更替烘热熨烙患处，至身上汗出为度。用香苏饮二贴，加木瓜、木通各三钱，水盏半，煎至八分，服之。凡贴膏药时，先煎香苏饮，待有汗出，服之。熨烙时，脚底须用新砖数块，更替踏之，以收水气为妙。此药大效。

专治脚气：

蒴藋草 艾 苍耳 茄子科

右合为一处，煎汤洗，除根。简奇方同

又方： 黑神散微炒，酒调，空心服，

后煎安胎饮服定痛散，治脚气。傅签事见效。

甜瓜子一两，炒 自然铜一两，火煅，醋淬七次 万槁子一两内，半生半熟

右将一处捣细，每服一钱，用野蔷薇根一握，无灰酒煎汤调下，食前。

又方： 用韭菜浓煎汤，先熏后洗。

又方：用桑叶煎汤洗，用叶贴患处。

又方：茱萸木瓜加五积，更用牛胶与牛膝，淡醋调贴右膝中，脚指汗出病绝迹。

又方：

甘遂 皂角各等分

右细末，和稀泥调成膏子，敷贴肿处，煎甘草汤饮之。

治脚气，汗湿脚气。唐郑相云：余为南海节度使，七十有五，越城地湿，伤于内外，众疾俱作，阳气暴绝，乳石补益之药，百端不应。元和七年，有诃陵国舶主李摩诃献此方，经七八日而觉验，常服有功。十年二月罢郡回京，抄方传之。用破故纸十两，拣洗为末，次用胡桃肉去皮二十两，研如泥，即入前末，更以好蜜炼和匀如饴，盛瓷器中。旦日以温酒化药一匙服之，不饮酒者，熟水化下。服久则延年益气，悦心明目，添筋力。但忌食芸苔、羊血。北人呼为补骨脂丸。

治脚气，治男女乾湿脚气，腿脚沉重，行步艰辛，及筋脉拳挛，抽掣疼痛，不能伸舒，膝盖肿疼并治之，木瓜酒方：

乾木瓜宣州者，五两 五灵脂一两 川牛膝一两，去梗 当归一两 白芍药一两 川萆薢一两 川天麻 天台乌药连珠者 防风去芦 黄耆锦纹者 威灵仙去梗 虎胫骨酥炙 川续断 乳香 没药 白僵蚕去丝嘴 松节茯神中木 川乌头去皮脂，生用。各一两

右咬咀，以好酒二斗，用绢袋盛，浸于内二七日，每服一盞，食前温服；晒乾滓为末，面糊为丸，温酒，食前送下五十丸。

万应膏①！治脚气。见膏药门。

治寒湿脚气，腰腿背膊疼痛不可忍者，用千年石灰，好白沙蜜调匀成膏，贴患所，痛止大效。简奇方同。

四斤丸：治脚气。杭州养斋传。

川乌三两，炮 乳香 五灵脂去石 天麻灰 炮。各三两 木瓜六两 自然铜三两，火煅，醋淬三次 虎骨三两，米醋慢火炙 松香六两 木鳖子去壳 没药各二两 猴姜灰炮 苍术米泔浸洗。各六两

右为末，酒糊丸，如桐子大，每服二钱，空心，温酒盐汤任下。治寒湿脚气，筋寒骨痛，腿脚无力，舒筋去肿，逐湿定疼，并治之。

加减五积散：治脚气。

陈皮三两，去白 桔梗六两，去芦 枳壳三两，去瓢 苍术洗去皮，泔浸一宿，一十二两 白芍药 白芷 川芎 当归去芦，酒浸一宿 肉桂去粗皮 半夏汤泡七次 白茯苓去粗皮。各一两半 厚朴去粗皮，姜制 乾姜炮 五加皮各二两 甘草一两半 木瓜三两 牛膝 茱萸各三两 真川乌一箇，生用，带尖

右咬咀，除枳壳、肉桂外，炒黄，摊冷后和匀，每服四钱，姜三片，水盞半，无灰酒半杯，同煎至七分，空心服。如用酒浸七日后，早午晚各温饮一杯，尤妙。

四斤丸：治脚气。

天麻去苗 牛膝酒浸，洗净 宣州乾木瓜各半斤 川乌头生用，带尖 乾蝎各一两半

右三味，用酒浸三日，焙乾为末，酒糊丸如桐子大，空心食前，温酒送下二十丸。

洗药：

乾木瓜 金银花 赤蓼

右三味等分，煎汤先熏后洗。

又方：

白芷 香附子 鬼面草乌

右为末，于鞣袜内掺之，稍润便换。

接骨丹：逐湿气，定疼痛，肿疾并治。

汪院使传。

骨碎补去毛，一斤 生地黄去土，洗净，一斤 败姜一斤 蒲黄半斤 白面二斤

右为末，一处和匀，用隔年米醋熬热，调敷于患处。如药冷，再用热醋调敷，如此七次，用绵包之大效。此一料分作七处，七日用之。

治脚气，用童子尿煎至数沸，用毡衫围腰，置木板放盆上，脚踏定，熏至汤冷为度，如此三次，可痊愈。

又方：用木瓜一箇，剝开口，留顶儿，

① 万应膏：方见本书卷一百九十四膏药门二。

将去子净，川椒装满瓜口内，以元顶儿盖合，七蒸七晒，为末，酒糊为丸，空心，温酒送下，或细末用酒调服。

又方：用热腰子一对，新宰猪者。用甘葱末渗于腰子上，贴脚心，止疼大效。治穿心脚气亦失，同五监司经验。

沉香大腹丸^①：朱总管传。

沉香一两 大腹皮连皮，三两 枳壳麸炒，一两半 槟榔一两 桑白皮锉，炒，一两半 乌药一两 荆芥穗一两 陈皮去白，一两 白茯苓去白^②，一两 茴香炒，一两 木通锉，一两 紫苏叶一两，炒 乾木瓜二两半，去瓢 甘草一两，炒 紫苏子一两，炒 萝卜子一两，捣碎，微炒

右细末，每服五钱，水一盏，生姜五片，煎至七分，食前温服，日二服。十日后，日一服，病可而^③止。

神应膏^④：治脚气。见膏药门。廉万户经效。

生料五积散：治脚气。用三贴，每贴加牛膝、木瓜、沉香、枳壳各七分半煎之，空心温服。

治风湿腿并胳膊疼痛，用好米醋一大碗，老姜汁一大碗同熬，用桑条搅之，煎至一盞后，加乳香、皮胶两块，熬成膏，贴患处，大效。

治脚气虚肿，上生赤运，疼不可忍者。

小赤豆一升，为末 乌鸡子三十箇

右用鸡子清调豆末擦患所，疼即止。^⑤张秋

岩方。

治脚急转筋，用独蒜一箇，口嚼，以一半于所患腿脚上猛擦，一半用水送下，即安。

冬月手足裂，用白芨末以水调塞之，三五日不可沾水，大效。

风湿诸般脚气：

草乌十两，研为末，同生豆腐四两，捣烂，同为饼子，用水沸煮令浮，再沸取出 苍术五两，米泔水浸，晒乾为末

右用酒糊丸，如桐子大，嚼木瓜，温酒，空心送下三十丸。

治脚气：

半夏末 皂角末

各等分，醋熬成膏子，脚面疼，底上贴，脚底疼面^⑤。

加减苏子降气汤：治脚气。

前胡去芦，洗净，二两 厚朴去皮，姜制，二两 甘草二两，炙 当归去芦，洗净，二两 肉桂去粗皮，三两 陈皮去白，三两 半夏汤泡七次，五两 真苏子五两，生用 苍术泔浸，去皮，三两 木香一两半 木瓜去瓢子，三两 川楝子二两，皮 茴香炒，去沙净，二两 破故纸一两半

右锉散，每服三钱，姜五片，枣一枚，煎至七分，空心服。加沉香一两半尤妙。

又方：

木瓜一箇 牛膝一钱 白矾一钱

右将木瓜去心，用二味灌入瓜内，以发面裹木瓜，入甑子蒸，搅就为丸，每服七八十丸，空心，温酒盐汤任下，乾物压之。

经验良方

脚 气

脚气为病，古人谓之厥，又谓之缓风，多因践履卑湿而得。一法用樟木脑子铺鞋中，以棕榈作鞋底隔之，或著袜，或赤足常用，使其气久久熏蒸，可以除根，但不可责旦暮之效，仍随证服药。

加减芫芷香苏散：治男子妇人，初患

脚气，其病有筋一条，自脚胫骨至臀及腰而起痛，皆因风湿而感，先须发散。

川芎 甘草 香附子 白芷 缩砂仁 陈皮 紫苏叶 萆薢 川独活 荆芥穗 乾

① 丸：普济方卷二百四十四脚气门作“散”。
② 白：普济方卷二百四十四脚气门作“黑皮”。
③ 可而：普济方卷二百四十四脚气门作“愈即”。
④ 神应膏：方见本书卷一百九十四膏药门二。
⑤ 面：按文义此下应有“上贴”两字。

木瓜 槟榔各等分

右为粗末，每四钱，水一盞半，姜三片，枣一枚，煎并三四服。

脚气稍愈，可服沉香三和散：

槟榔面裹煨，去面 甘草微炒 木香不见火 陈皮去白 芎藭 白术各七钱半 大腹皮炙黄 羌活去芦 紫苏叶 宣木瓜切，焙乾 沉香各一两

右每服五钱，水一大盞，煎六分，温服。中年人弱，病去，宜服术附汤。壮盛者，人参败毒散加大黄、木瓜煎服。不特愈时服之，病脚气常服尤妙。

双香散： 治脚气。

香苏散五钱 金铃子三箇 木香半钱

右作一服，水一盞半，生姜三片，枣一枚，同煎至七分，空心，进二服。

治脚气发痛，时吃熟煮萝卜，令饱，以下其气，米醋调飞罗面罨痛处。

木瓜圆： 治脚气痛。

青盐 川芎各二两，为末 大木瓜一枚，宣州大者佳

右将木瓜先切下蒂盖，去心瓢，入二药末安内，用瓜蒂盖了，麻皮缠定，用面固济，慢火烧面熟为度，去面，用瓜肉极烂研，以面糊为丸，梧桐子大，每服二三十丸，空心夜卧，酒下。湿润不可丸，著慢火和盆烘，稍乾即可丸。

施圆端效方

寒 湿 脚 痹

内经曰：风寒湿三气杂至，合而成痹。痹者，闭也。痹而不仁，故曰痹。寒胜则痛，湿胜则著，风淫走痛往来，而交击无常，昼静，夜潮发渴，痛如鬼使，肿满细枯，不能行步。风湿寒湿，风毒脚气，同病异名故也。痿论云：思想无穷，所愿不得，意淫于外，入房太甚，宗筋弛纵，发为筋痿，及为白淫，斯痹之本。

杏术续命汤： 治风寒湿气合为脚痹，大痛，著床不能转侧，或肿或细，痛重筋挛。朱公方。

附子炮，去皮脐 防己 川芎 白术 人参各一两 防风 芍药 麻黄去节 甘草炙 桂黄芩各半两

右为粗末，每服五钱，水一盞半，生姜五片，同煎至七分，去滓，温服，日三夜一服，无时服之。病人坐卧热坑暖处，衣被厚覆腰脚，长令漉漉汗出，病去。冬减黄芩，夏减桂附一半。

术附防风汤： 治肢节痛重，不可转侧，脚气痛痹，自汗欲衣，或身微肿。奉议公方。

白术 附子熟 甘草 防风各一两 桂三两 茯苓半两

右为粗末，每服五钱，水一盞半，煎至六分，去滓温服，日三夜一。

擒虎丹： 治寒湿走注，脚痹，腰膝痛重。燕山圣安长老方。

五灵脂 荆芥 川乌炮，去皮 当归切，焙 白胶香 自然铜醋浸烧二次。各二两

右为细末，酒糊为丸，如梧子大，每服十丸至十五丸，热酒下，食后，日进二服。

风湿汤： 大治风寒湿痹，脚气筋挛，著床不能行步。大名竹赵二方。

附子炮，去皮 白术 甘草 当归焙 防风 桂枝 薏苡仁各一两 乳香 没药 茯苓各半两
右为细末，每服三钱，水盞半，煎至七分，和滓温服，食前，日三夜一

海桐酒： 治湿痹，手足痿，筋脉挛，肢节疼痛无力，不能行步。本草、活人同。

牛膝 海桐皮 五加皮 独活 防风 杜仲 枳壳各二两 生地黄二两半 白术半两 薏苡仁一两

右咬咀，用生绢袋二箇，两停盛药，以好酒一斗五升，亦分两瓷器内浸，春夏一七

日，秋冬二七日，逐旋浸酒，每服一盏，日三夜二；常使酒力熏熏，百日步握如故。

风湿汤：治风寒湿痹，腰脚痛，不能行步著床。宁守道方。

当归 芍药 麻黄去根节 白术 甘草炒。
各半两 川乌炮，去皮，一两

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜五片，煎至七分，去滓温服，食前，日进三服。
温浴脚痹法：

草乌 杏仁 地骨皮各三钱

右咬咀，用水二碗，煎煮至一碗，去滓，浴溲疼痛痹处，表里相应。

乌术丸：治风寒湿痹，四肢痛挛，不能步握。武安杜文瑞方。

五灵脂 川乌炮，去皮脐 苍术酒浸，稍切，熬乾。各二两 自然铜烧熟，一两 一方加当归一两

右为细末，水糊为丸，如梧子大，每服七丸，酒下。渐加丸数，服至麻不加。

事林广记

脚气，白芍药六两，甘草一两，为末，白汤点服。

又方：败毒散、五积散相和，入乾木瓜十片，紫苏十叶，同煎，一服即愈。

山居四要

脚气，用无名异化牛皮胶，调匀贴痛处。卫生易简方同。

新效方

防己饮：治脚气。
黄柏酒炒 苍术盐炒 白术 防己 生地
黄 槟榔 川芎 犀角 甘草稍 木通 黄
连

右十一味，咬咀，水煎服。有热加黄芩，热甚并时令热加石膏，有痰加竹沥、姜汁，或南星、川芎，大便秘加桃仁，小便涩加牛膝。

玉机微义

脚 气

发表之剂

三因麻黄左经汤^①：

按：此出太阳例，治风寒湿之药也。

半夏左经汤^②：

按：此出少阳例，解风寒湿热错杂之邪药也。

六物附子汤^③：

按：此出少阴例，治寒湿之药也。

局方换腿丸^④ 已上四方并见三因方。

按：此出厥阴例，疏风胜湿药也。

五积散^⑤ 方见诸湿门。

按：此出太阳例，治风寒湿之剂，气血药也。

东垣当归拈痛汤^⑥：治湿热为病，肢节烦疼，肩背沉重，胸膈不利，兼遍身疼痛，

① 麻黄左经汤：方见本书卷九十七脚气门二。

② 半夏左经汤：方见本书卷九十七脚气门二。

③ 六物附子汤：方见本书卷九十七脚气门二。

④ 局方换腿丸：方见本书卷九十七脚气门二。

⑤ 五积散：方见本书卷二十六诸湿门。

⑥ 东垣当归拈痛汤：方见本书卷一百九十二诸疮门五。

下注手足，足胫肿痛不可忍者。方见诸疮门。

按：此出太阳例，治湿热之药也。

攻里之剂

宣明导水丸^①：治脚气跗肿疼痛，或发热，湿热盛者。

按：此出阳明例，治湿热之药也。

除湿丹^②方并见诸湿门。

按：此出太阳例，治湿透机关药也。

谨按：脚气多系湿热为病，世人用已上方每效，故收入。然下之法，详见前疏下论。但下后便要收拾，如渗之、清之、升之之法是已，学者宜扩充焉。

发表攻里之剂

三因大黄左经汤^③方见本方。

按：此出阳明例，治湿热疏风导气药也。

加味败毒散^④方见三因方。

按：此出少阳例，治风湿热气血药也。

东垣羌活导滞汤^⑤方见拔粹方。

按：此出阳明例，治风热之药也。

理气之剂

济生槟榔汤^⑥ 大腹皮散^⑦方并见严氏济生方。

澹寮方治脚气入腹冲心，疼痛肿满，大小便秘。方见本方^⑧。

按：已上三方，因于气滞气壅者可用，故收入，然不可防壅而服。大抵因气者，宜取择焉。

理血之剂

金匱八味丸^⑨：治足少阴经脚气入腹，腹胀疼痛，上气喘急，肾经虚寒所致也。此证最急，以肾乘心，水克火，死不旋踵。方见诸虚门。

按：此治阴虚挟寒湿之药也。

三因神应养真丹^⑩方见本方。

按：此治血虚挟风湿之剂也。

加味四斤丸^⑪：治足痿无力，脚膝疼

痿。方见诸虚门。

按：此治血虚挟风热之剂也。

理气血之剂

三因紫苏子汤^⑫方见本方。

按：此出少阳例，血虚气逆者可用。

通关透肌骨之剂

三因胜骏丸^⑬方见本方。

按：此治血虚而风寒湿胜药也，气血之剂。

疏风养血之剂

独活寄生汤^⑭方见严氏济生方。

消导之剂

东垣开结导引丸^⑮方见拔粹方。

按：此治内伤饮食，脾胃营运之气有亏，不能上升，下注为脚气，故用此导饮行水化脾气也。出太阳例。然亦有致肿于身腰已上及面者，意见水肿论平治法下。

杂法

洗药导气除湿汤：

威灵仙 防风 荆芥 地骨皮 当归
升麻 白芍 蒺藜叶

右等分，锉，水二斗，煮一斗五升，去渣，热淋洗，无时候。

敷药：

白芷 苍术 羌活各半两 细辛二钱半
右为末，生姜汁调敷患处。

① 宣明导水丸：方见本书卷二十六诸湿门。

② 除湿丹：方见本书卷二十六诸湿门。

③ 大黄左经汤：方见本书卷九十七脚气门二。

④ 加味败毒散：方见本书卷九十七脚气门二。

⑤ 羌活导滞汤：方见本卷引拔粹方。

⑥ 槟榔汤：方见本卷引严氏济生方。

⑦ 大腹皮散：方见本卷引严氏济生方。

⑧ 方见本方：方见本卷引澹寮方“治脚气便秘或入腹冲心疼痛肿满等证”方下。

⑨ 金匱八味丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

⑩ 三因神应养真丹：方见本书卷九十七脚气门二。

⑪ 加味四斤丸：方见本书卷一百四十九诸虚门七。

⑫ 三因紫苏子汤：方见本书卷九十七脚气门二。

⑬ 三因胜骏丸：方见本书卷九十七脚气门二。

⑭ 独活寄生汤：方见本卷引严氏济生方。

⑮ 东垣开结导引丸：方见本卷引拔粹方。

寿域神方

脚 气

脚气赤肿，行步作疼，用金银花为末，酒调服之。洗药用金银花、猫眼草、露蜂房熨之，使内外攻其所毒。若不洗，止服金银花一味亦可。

脚气从足至膝胫肿满连骨疼者，用蓖麻子叶切，蒸，薄裹，日二三易即消。卫生易简方

同。备预百要方此叶主脚气风肿不仁等风病。

一方用威灵仙为末，空心，酒调下，以利为度。

腰脚痹缓急，行履不稳，用萆薢二两，杜仲一两，为末，每日温酒服三钱，增至五匕。忌牛肉。

寒湿脚气不能动止者，用好醋炒麦麸，装入布袋，乘热蒸于患处，冷即易之妙。

卫生易简方

脚 气

治脚气冲心，用茱萸一两，捣和生姜汁饮之，甚良。

又方：用麋粮一石，煮浓汁，去滓，入椒目一斗，更煎十余沸，渍脚三两度。如冷，再温渍洗。

又方：用木瓜一箇，水盞半，煎一盞服。亦治呕逆，心膈痰唾。

治脚暴软，用赤蓼，多烧灰，淋汁浸，捋以蒸桑叶罽，立愈。

治风脚弱，用龟壳炙为末，酒调服。

治脚气及风，药必用蚯蚓为使，取效。

治脚气，十二风痹不能行，用松叶六十斤，锉细，水四石，煮取四斗九升，以酿五斗米，如常法。别煮松叶汁，以渍米并饭，泥酿封头七日，发澄，饮之取醉。不过两剂，便能行远。

治脚转筋疼挛急，用松节二两，锉如米粒，乳香一钱，银石器内慢火炒焦，留一分性，由①火毒，研细，每服一钱至二钱，热木瓜酒调下，应是筋病皆治之。

治脚气肿满，用杉木或节，煮汁捋浸，甚效。

治脚气从足至膝胫肿满连骨疼，或不仁

者。方见寿域神方。

又方：用蒴藋根锉，和酒醋共三分，根一分，合蒸熟，封裹肿上，二三日即消。亦治不仁。

治风毒脚气，若胫已满，捻之没指者，用牵牛末，蜜丸如小豆大，每服五丸，生姜汤下，取令小便利。

治脚②软脚，用丹参浸酒服，可逐奔马。

治脚气，壅毒水肿浮气，用沙牛尿一盞，磨槟榔一枚，空心暖服。

治风气，非冷非热，老弱人胀满者，用槟榔为末，大全本草以槟榔壳汁。茶饮或豉汁调服方寸匕。

治脚气及胁有块，用杉木节一升，橘叶一升，皮亦可，槟榔七枚，锉碎，童便三升，煮一升半，分两服。若一服快利，即日③后服。

治脚气用桃花一升，日④乾为末，温酒调，细细呷之，一宿肿消。若肾气膀胱宿水恶下，安乐轻快。

治脚气，毒攻手足，用吴茱萸六升，木瓜三枚，水一斗，煎三升，分三服，或吐或

① 由：卫生易简方作“出”。

② 脚：卫生易简方作“风”。

③ 日：卫生易简方作“停”。

④ 日：卫生易简方同。本草纲目引外台秘要桃花治脚气肿痛作“阴”。

汗即愈。

治脚气攻心，用半夏、生姜，水煮汁温服。

又方：用槟榔末三匕，葱白一握，童便一升，煎葱熟，去葱，下药末，搅匀温服，立愈。

治脚弱无力，用好硫黄三两，黄牛乳五升，先煮沸，下硫黄煮取三升，每服三合，无时。或煎稠，丸如桐子大，每服五七丸，温酒下，汗出效。

治脚胫风搐，用乌头一两，炮裂，附子二两，炮，麻黄四两，去节，为末，炼蜜丸如桐子大，每服五丸，空心酒下，日三服。忌热物。

治风湿脚气，用麻黄，去节炒，僵蚕炒断丝，各一两，乳香、没药别研，各五钱，丁香一钱，为末，每服一两，用酒一碗，调服取醉，盖覆得汗即愈。曾经蒸渍者，难

愈。

治风湿脚气，用川乌、石亭脂各一两，俱生用，无名异二两，为末，以葱白捣烂绞汁，丸如桐子大，每服一钱重，空心，生葱淡茶吞下，一日止一服。

又方：用草乌、白芷、防风、独活、羌活等分，为末，好米醋调傅患处。

治脚气赤肿，行步作疼，用猫儿眼睛草、鹭鸶藤、蜂窝等分，每服一两，水五碗，煎三碗，热熏洗。

治脚气及筋骨疼痛，用鹭鸶藤，即金银花，为末，每服二钱，热酒调服。或锉碎，同木瓜、白芍药、官桂、当归、甘草，酒水各半盏，煎八分，去滓，空心食前热服。

治脚膝筋急痛，用酒煮木瓜烂研膏，裹痛处，冷即易，一宿三五度，热裹便差。腰肾脚膝无力，木瓜不可缺。

金匱钩玄

脚 气

须用提起其湿在下之药，随气血用。

药用：生地黄 酒炒黄柏 盐炒苍术 白术 汉防己 槟榔 川芎 犀角 甘草稍 木通 黄连

有热加黄连、黄芩；有痰加竹沥、姜汁；大热及时令热加石膏；大便实加桃仁①。

有食积流注：苍术 黄柏 汉防己 南星 川芎 作丸② 犀角 槟榔

血虚加牛膝、龟板。如常肿者，专主乎

湿热，肥人加痰药。

有脚气冲心，宜四物汤加炒黄柏，以③附子末用津唾调，贴涌泉穴上，以艾灸泄引其热。

健步丸：

生地黄一两半 当归尾一两 芍药一两 陈皮一两 牛膝半两 大腹子三钱 苍术一两 茺莢半两 条子黄芩半两 桂枝二钱

为末，酒糊丸④，每服百丸，食前，白术、通草煎汤下。

御医撮要

青橘皮丸：理脚气，两胫疼痛，四肢面目浮肿，时发寒热，或大小便不利，毒气上攻。

青橘皮 木香各一两 牵牛子四两

右为末，蜜丸如桐子大，每服三十丸，

桑白皮汤下，日二服，不计时候。

① 仁：金匱钩玄此下有“小便涩加牛膝”六字。

② 作丸：金匱钩玄作“白芷”。

③ 以：金匱钩玄作“再宜”。

④ 酒糊丸：金匱钩玄作“蒸饼为丸”。

泽泻丸： 疗乾湿脚气，或一切脚气。

泽泻 木香 川巴戟 远志 没药各一两
草薢 附子各二两

右罗为散，用硃砂二两，木瓜二箇，去瓢，切开木瓜，硃砂在内，饭甑上中久蒸烂为度，同前药末合入臼中，捣万杵为度，丸如桐子大，每服空心，食前十丸，酒或盐

汤下。

风脚黑豆煎： 理风肿脚气。

黑豆三升 桑白皮 谷树皮各三两 槟榔一
两 生姜 紫苏叶各二两

右件细切，以水一斗三升，清酒二升，煎至六升，分温服，日三四。

备预百要方

脚 气

脚肿满，转上入腹方：以水五升，煮黑豆取汁，温浸脚。

脚 气 食 治

食 医 心 鉴

论脚气食治诸方

夫脚气者，皆风毒所生，其因多得于病后，初即饮食减少，渐而脚膝无力，或纵缓挛急，或行步艰难，或肿或冷，状若虫行，久则恶闻饮食，心胸冲悸，壮热头昏，言语忘误。若入于腹内，则令人生上气；邪气胜于正气，则为血涩痹弱；邪在肤腠，则搔之状如隔衣；毒搏于肾藏，则肿满而喘急。今江东岭南之地，其疾甚多，若缓而治之，必伤于人命。盖病之非常，在治疗而宜速耳。

治肿从足始转入腹方：

猪肝一具洗，细切，布绞，更以醃洗

右以蒜盖食之。一服不尽，分作两顿亦得。

治浮肿胀满，不下食心闷方：

猪肝一具切作膏

右著葱白、豉、姜、椒，熟蒸食之。

又方： 猪肝一具，以水煮令熟，切食之。

又方：

猪脊骨膂上肉一条

右切，作生蒜盖食之。兼除风毒冲心闷。

又方：

紫苏子半升，捣令碎，以水滤之，取汁 梗米二合
右相和煮粥，空心食之。

治脚气浮肿，心腹胀满，大小便不通方：

郁李仁六分，研滤取汁 卫生易简方十二分，捣碎，水
研取汁 薏苡仁三合，捣如粟米 备预百要方三分

右以郁李仁汁煮作稀粥，空心食之。

又方：

冬麻子半升，炒，捣研，水滤取汁 米二合

右以麻汁煮作粥，空腹食之。备预百要方同。

又方：

水牛头蹄治如食 圣惠方水牛犊子头蹄

右蒸熟烂，停冷食之。

治脚气冲心，烦躁不安，言语错谬方：

鲤鱼一头治如食 蓴菜四两 葱白切，三合

右调和，豉汁中煮作羹食，及脂亦得。

治脚气头面浮肿，心腹胀满，小便涩少

方：

右取马齿菜和少米，酱汁煮熟食之。

卫生易简方、备预百要方同。圣惠方日三服。

治脚气，肾虚风湿脚弱方：

右取生栗子_{圣惠方不限多少，布袋盛。悬令乾，每日平明吃三二十箇，备预百要方同。圣惠方十余颗。}以肾粥食之佳。_{圣惠方次吃猪肾粥佳。}

治脚气，肾虚腰脚无力方：

猪肾一只_{去脂膜} 米二合 葱白切，二合

右于豉汁中煮作粥，著椒姜，任性空心食之。

治脚气，风痹不仁，不_{卫生易简方作五。}缓筋急方：

熊肉半斤

右切，作脂腊，著椒、姜、葱、盐，任性空心食之。_{易简方熊肉于豉汁中和姜、椒、葱白、盐、酱作脂腊空腹食之。}

治风寒湿痹，五缓六急方：

乌鸡一只_{治如食}

右煮令极熟，调和作羹食之。

治风毒，脚膝挛急，骨节疼方：

豉心五升_{九蒸九曝}

右以酒一斗半，浸经宿，空心，暖服之。

备预百要方同。圣惠方每取一小盞，搅粥食之。

治脚气，心烦脚弱，头目眩冒，痹湿筋急方：

黑豆二升，熟炒，投酒一斗中，密覆，经宿饮之。_{备预百要方同。}

治风寒湿痹，四肢挛急，骨节疼方：

鹿蹄一具_{治如食} 牛膝菜半斤

右煮令极熟，著葱、椒调和，任性食之。

治脚气，调中利筋骨，木瓜汤方：

木瓜一箇，去皮，切 蜜三合 生姜六分

右于银器中，以水二升，煎取一升，投蜜服之。

人参茯苓汤方：

右以人参、茯苓等分，为末，沸汤如茶点之。

千金月令

主脚气及上气方：

右取鲤鱼_{肘后方、卫生易简方取鲫鱼。一尺长者，作鲙，食一两，易简方三两。顿当差。}

主曾服丹石，脚气入腹心闷方：

右浓煮大豆汁，饮一大升，不过再服。

圣惠方

食治脚气诸方

夫脚气者，晋魏已前，名为缓风。古来无脚气名，后以病从脚起，初发因肿满，故名脚气尔。又有不肿而缓弱者，行即卒倒，渐至不仁，毒气阴上攻心，便至危困，急不旋踵，宽延岁月，然即缓风，毒气得其总称矣。此病状证由多，经方备证，今宜以食治之。

治脚气，肿满喘促，大小便涩，郁李仁粥方：

郁李仁_{半两，去皮，研} 粳米_{三合} 蜜_{一合} 生姜汁_{一觔壳}

右先煮粥，临欲熟，入三味搅令匀，更煮令熟，空心食之。

治脚气，心腹妨闷，槟榔粥方：

槟榔一枚，熟水磨令尽 生姜汁_{半两} 蜜_{半合} 粳米_{二合}

右以水一大盞半，先将米煮粥，候欲熟，次下槟榔汁等，更煮令熟，空腹顿服。

治脚气，心胸壅闷，气促不食，橘皮粥方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 紫苏茎叶一两

大腹子三枚 桑根白皮一两半 生姜三分，切 梗米二合

右件药，细锉，以水三大盏，煮取一盏半，去滓，下米煮粥，空心食之。

治脚气及风寒湿痹，四肢挛急，脚肿不可践地，牛膝煮鹿蹄方：

鹿蹄一具，治如食法 牛膝四两，去苗

右以豉汁同煮，令烂熟，入葱椒调和，空心食之。

又方：

紫苏子二两，捣令碎，水二升，研滤取汁 梗米二合
右以紫苏子汁煮作粥，和葱、豉、椒、姜，空腹食之。

治脚气冲心，烦躁不安，鲤鱼羹方：

鲤鱼一头，重一斤者，治如食法，切 蓴菜四两，切
右调和，入豉汁中煮作羹食之。

治脚气上冲入腹方：

豮猪肝一具，去脂膜，细切

右以蒜薹、五味调和，空心食之。如食不尽，分为三两遍食亦得。

琐 碎 录

凡脚气以黑鲤鱼作清羹，或白蒸，依常日下饭，忌盐、酱、湿面、猪、鸡等物，累

用有效。

必 用 全 书

食 治 脚 气 诸 方

猪肚生方： 治老人脚气，烦热，脚肿入膝，满闷。

猪肚一枚，细切，作生肥者

右以水洗，布绞令乾，以蒜、醋、椒、酱五味，空心常食，以治热劳，补益效。必用之书、寿亲养老书同。

乌鸡羹方： 治老人脚气攻心，烦满，胸腹胀满。

乌鸡一只，治如常法 葱白一握，细切 米二合，研

右煮令熟，空心，切，作五味作羹，常食之为佳。必用之书、寿亲养老书同。

猪肾粥： 治老人脚气，烦痹缓弱不随，行李不能。

猪肾二只，去膜，细切 梗米四合 葱白半握

右和煮作粥，下五味、椒姜，空心食之，日一服最验。必用之书、寿亲养老书同。

豉心酒方： 治老人脚气痹弱，五缓六急，烦躁不安。

豉心三升，九蒸九晒为佳 酒五升

右以酒浸一二日，空心，任性温服三盏，极效。必用之书、寿亲养老书同。

必 用 之 书

食 治 脚 气 诸 方

鲤鱼臠方： 治老人脚气，逆心闷烦躁，心神狂误。

鲤鱼一斤，取肉 蓴菜四两 梗米二合，研 寿亲养老书三合

右切，以葱白一握，相和，煮臠，下五味、椒姜调和，空心食之。常服佳。亦治水气。

麻子粥方： 治老人脚气烦闷，或吐逆不下食，痹弱。

① 作：寿亲养老新书作“以”。

麻子一升，熬研，水滤取汁 寿亲养老书一斤 粳米
四合，净淘

右以麻子汁作粥，空心食之，日一服尤
益。亦中治冷气。

肘 后 方

若胫已满，捏之没指者，酒若水煮大豆，
饮其汁，又食小豆亦佳，又生研胡麻，酒和
服之差。

又方： 大豆三升，水一斗，煮取九升，
内清酒九升，又煎取九升，稍稍饮之，小便
利则肿歇也。

食医心鉴除一切风湿痹，四肢拘挛。苍
耳子三两，捣末，以水一升半，煎取七合，
去滓呷之。

又治筋脉拘挛，久风湿痹，下气，除骨
中邪气，利肠胃，消水肿，久服轻身益气力。
薏苡仁一升，寿域神方半升。捣为散，每服以水二
升，寿域神方二碗。煮两匙末作粥，空腹食。

又主补虚去风湿痹，醍醐二大两，暖酒
一杯，和醍醐一匙饮之。

广利方治脚气冲心，烦闷，乱不识人。
大豆一升，水三升，浓煮取汁，顿服半升，
如未定，可更服半升即定。卫生易简方同。

寿亲养老书

食治脚气诸方

治老人脚气毒闷，身体不任，行履不能，
紫苏粥方：

紫苏子五合，熬，研细，以水投取汁 粳米四合，净淘
右煮作粥，临熟下苏汁调之，空心而食
之，日一服，亦温中。

治老人脚气逆闷，呕吐冲心，不能下食，
猪肾生方：

猪肾二只，去膜，细切，作生

右以蒜醋五味，空心食之，日一服佳极。

治老人脚气冲逆，身肿脚肿，大小便秘
涩不通，气息喘急，食饮不下，郁李仁饮方：

郁李仁二两，细研，以水滤取汁 薏苡仁四合，淘，研破
右以相和煮饮，空心食之一二服，极验。

治老人脚气，烦躁或逆，心间烦，呕逆，
水牛头方：

水牛头一枚，炮，去毛，洗之

右煮令烂熟，切，以姜醋五味，空心，渐
渐食之，皆效。

治老人脚气，毒冲心，身面浮肿，气急，
熊肉腌方：

熊肉二斤，肥者，切作块

右切以五味作腌腊，空心，日炙食之。
亦可作羹粥，任性食之，极效。

治老人脚气，肾虚气损，脚膝无力困乏，
生栗方：

生栗一斤，以蒸熟透，风处悬令乾

右以每日空心，常食十颗，极治脚气，
不测有功。

卫生易简方

治脚气脚弱，用青鱼白煮食之。

治脚气，用赤小豆和鲤鱼煮食甚良。

治患脚疾，豉浸酒饮，滓傅脚，即差。

治脚软，用商陆根，细切如小豆大，煮

熟，入绿豆，同烂煮为饭，每日煮服，以差
为度。其功最效。

治脚弱无力，用生栗为末食，或风乾食
之。

脚气禁忌

千金方

论须慎不慎

凡脚气之病，极须慎房室、羊肉、牛肉、鱼、蒜、藟菜、菰菜、蔓菁、瓠子、酒、面、酥油、乳糜、猪、鸡、鹅、鸭。有方用鲤鱼

头，此等并切禁，不得犯之。并忌大怒。惟得食粳、粱、粟、米、酱、豉、葱、韭、薤、椒、姜、橘皮，又不得食诸生果子、酸酢之食，犯者皆不可瘥。又大宜生牛乳、生栗子。

延寿书

书云：饮酒醉去醒，大渴饮冷水，又饮茶，被酒引入肾脏，为停毒之水，腰脚重腿，

膀胱冷痛，兼患水肿、消渴、挛痹。

玉机微义

论南方脚气病禁

外台秘要云：第一，忌嗔，嗔则心烦，烦则脚气发；又禁大语，大语则伤肺，肺伤亦发动；又不得露足当风入水，以冷水洗足；两脚胫尤不宜冷，虽暑月，常须著绵裤，至冬寒倍，令两胫温暖，微汗大佳。依此将息，气渐薄损，每至寅五日，割手足甲，割少侵肉去气。夏时腠理开，不宜当风卧睡。

睡觉令人按揉，勿令邪气稽留。数劳动，关节常令通畅，此并养生之要，拒风邪之法也。寻常有力，每食后行三五百步，疲倦便止，脚中恶气随即下散，虽浮肿气不能上也。

发明云：第一，凡酒及醢酪，勿使过度，过则损伤脾胃，下疰于足胫，胫肿遂成脚气；第二，欲不可纵，嗜欲则脚气发，凡饮食之后，宜缓行如上法。经云：逸者行之。又云：病在脾，忌温食、饱食，湿地濡衣。

脚气针灸

琐碎录

脚气

凡脚气宜速灸及速服药则易愈。凡灸，

初发随痛处，宜灸二三十壮，即差。不必要在正俞穴。

治脚气终身不作，灸风市并肩隅、曲池

三穴，各七穴。

肘 后 方

风毒脚弱

其灸法孔穴亦甚多，恐人不能悉皆知处，今止疏要者，必先从上始，若直灸脚，气上

不泄则危矣。先灸大椎，若气可先灸百会五十壮，肩井各一百壮，次灸膻中五十壮，次灸巨阙。

澹 寮 方

脚 气

蔡元长知开封正据案治事，忽觉如有虫自足心行至腰间，即坠笔晕绝，久之方苏。橡属云：此病非俞山人不能疗。趣使呼而至曰：是真脚气也，法当灸风市。为灸一壮，晏然复常。明日疾如初，再呼俞。俞曰：欲除病根，非千艾不可。从其言，灸五百壮，

自此遂愈。仲兄文安公，守姑苏，以銮舆巡幸，虚舍暂徙吴县，县治卑湿，旋感足痹，通掣不堪忍，服药弗效，乃用所闻，灸风市、肩隅、曲池三穴，终身不复作。僧普清，苦此二十年，每发，率是两月，用此灸二十一壮，即时痛止。其他蒙此力者，不一而足。

夷坚志。

运 化 玄 枢

仲春之月初旬，便须灸两脚三里、绝骨对穴，各七壮，以泄毒气，至夏无脚气冲心

之疾，仍服消风去湿药。

脚 气 导 引

巢 氏 病 源

脚气缓弱候

养生方导引法云：坐，两足长舒，自纵身内气向下，使心内柔和适散，然后屈一足安膝下，努长舒一足，仰取指向上，便急仰眠，头不至席，两手急努向前，头向上努挽，一时各各取势，来去二七，递互亦然。去腰疼腰髀冷血，冷风痹，日日渐损。

又云：覆卧，傍视内踵，生^①腰，以鼻内气，目极^②七息。除脚中弦痛转筋，脚痠疼，脚痹弱。

又云：舒两足坐，散气向涌泉，可三通气彻，倒^③始收右足，屈卷，将两手急捉脚

① 生：普济方卷二百四十三脚气门作“主”。

② 目极：普济方卷二百四十三脚气门作“自涵”。

③ 倒：普济方卷二百四十三脚气门作“到”。

涌泉，挽足踏手^①，挽一时取热^②，手足用力，逆气向下三七，不失气数，寻去肾内冷气，膝冷脚疼也。

又云：一足屈之，足指仰使急，一足安膝头，心^③散心两足跟，出气向下，一手拓

膝头向下急捺，一手向后拓席，一时极热^④，左右亦然二七。去膝髀疼急。

又云：一足踏地，一足向后，将足解溪安踞上，急努两手偏相向后，侧身如转极势二七，左右亦然。去足疼痛痹急腰痛也。

永类铃方

大虚人，微用补助，兼折风毒，此疾不宜多卧，必散谷气，调起居，数动关节，邪

毒自散，用导引之法。

① 手：普济方卷二百四十三脚气门作“物”。

② 热：诸病源候论作“势”。

③ 心：普济方卷二百四十三脚气门无此字。

④ 热：诸病源候论作“势”。

脾 胃 门

巢氏病源

脾胃诸病

脾胃气虚弱不能饮食候

脾者藏也，胃者府也。脾胃二气，相为表里。胃为水谷之海，主受盛饮食者也，脾气磨而消之，则能食，今脾胃二气俱虚弱，故不能饮食也。尺脉浮滑不能饮食，速疾者，

食不消，脾不磨也。

脾胃气不和不能饮食候

脾者藏也，胃者府也。脾胃二气，相为表里。胃受谷，而脾磨之，二气平调，则谷化而能食。若虚实不等，水谷不消，故令腹内虚胀，或泄不能饮食，所以谓之脾胃气不和，不能饮食也。

和剂指南

论脾胃诸疾

久病脾泄，肠滑不禁，日夜无度，虚羸者，可与平胃散，空心送下茴香汤，兼服诃黎勒丸、丁香豆蔻散。服诸药不效者，可多与人参豆蔻散有验。更有一种大便如故，只是每日早晨水泻壹、两行，日间都无事，可

服金锁正元丹，泻止即住服。

论脾虚翻胃

脾虚翻胃，不纳食，及汤药不下者，可与膈气散、人参木香散、参苓白术散、五膈宽中散。噫气吞酸脾痛者，可与如意丸、思食丸之类。

断病提纲

脾 疼 歌

脾主中州喜燥温，胃为之腑号贲门，心

胞络位还相近，内积寒痰思即昏，触之而动气攻冲，为呕为疼食不通，但用性温消滞药，疏痰下气以安中。

直指方

脾疼方论

气血痰水，皆能作痛，而食积伤脾，风冷入脾，与夫脾间虫动，其为痛也居多。气血痰水、食积风冷诸证之痛，每每停聚而不

散，惟虫痛则乍作乍止，来去无定，又有呕吐清沫之为可验焉。俗谓脾家疼痛出于胃虚，大率用养脾之剂，而不知受病各有自来，苟不能推究其原，则和养等剂，掩护邪气，非徒无益，而又害之。况夫风冷入脾，尤念虑

之所不到，至有荏苒岁月，而不可揣度者。有一田夫醉饱之余，露星取快，一枕天明，自此脾疼攻刺，百药罔功，淹淹数载，后遇至人，授以和剂抽刀散，温酒调下数服，顿愈，则知风露之根入胃，良姜、菖蒲为能散

其邪，巴、猫借气，为能伐其根，观此，可以通一毕万矣。然而痛不复作，养脾之剂，独不可继是调理之乎？疗病如濯衣，必去其垢污，而后可以加浆饰，医言意也，请借是以为喻。

朱氏集验方

脾胃评

脾为谏议之官，胃为仓廩之官，足太阴之经也。盖脾胃属土，位居中央，属乎戊己，主于中州，每旺四季，一季之中，土旺十八日，内主肌肤，外应于辰，恶湿好燥，喜歌乐，畏怒气，故与足阳明胃之经，相为表里，表里温和，水谷易化，若饮食过度，伤于生冷，由是百病生焉。脾之脉，以阿阿缓短为

本脉，若实大、弦长、濡弱，皆病脉也。若脾脉虚弱，则腹胀食减，饮食不化，或呕吐泄利，甚则腹痛面黄，气急胀满；若脾脉实大，则唇焦口燥，身热颊痛，体重腹胀，善饥善瘦，甚则舌根肿强，口内生疮。故胃为水谷之海，主禀四时，皆以胃气为本，诸脉无胃气者死。启玄子云：补肾不若补脾，脾能纳五味，以养五脏，故脾胃之气，一日不可亏也，智者观之，则思过半矣。

严氏济生方

脾胃虚实论治

夫脾胃者，足太阴之经，位居中央，属乎戊己土，主于中州，候身肌肉，与足阳明胃之经，相为表里，表里温和，水谷易于腐熟，运化精微，灌溉诸经，若饮食不节，或伤生冷，或思虑过度，冲和失布，因其虚实，由是寒热见焉。方其虚也，虚则生寒，寒则四肢不举，食饮不化，喜噫吞酸，或食即呕吐，或卒食不下，腹痛肠鸣，时自溏泄，四

肢沉重，常多思虑，不欲闻人声，梦见饮食不足，脉来沉细软弱者，皆虚寒之候也。及其实也，实则生热，热则心胸烦闷，唇焦口乾，身热颊痛，体重腹胀，善饥善瘦，甚则舌根肿强，口内生疮，梦见歌乐，四肢怠堕，脉来紧实者，是实热之候也。况土旺四季，各十八日，脉来常欲中缓而短，乃不病之脉也，如乌之喙，如鸟之啄，如屋之漏，如水之溜，此皆脾死矣。

十三形

胃脘痛

一将军病心痛不可忍，戴人曰：此非心痛也，乃胃脘当心痛也。内经曰：岁木太过，风气流行，民病胃脘当心而痛，乃与神祐丸

一百余粒，病不减。或问曰：此胃脘有寒，宜温补。将军素知戴人明了，复求药于戴人，戴人复与神祐丸二百余粒，作一服，大下六七行，立愈。

东垣试效方

饮食所伤论

阴阳应象论云：水谷之寒热，感则害人六府。痹论云：阴气者，静则神藏，躁则消亡，饮食自倍，肠胃乃伤。此乃混言之也，分之有二，饮也，食也。饮者水也，无形之气也，因而大饮则气逆，形寒饮冷则伤肺，病则为喘咳，为肿满，为水泻；轻则当发汗，利小便，使上下分消其湿，解醒汤、五苓散、生姜、半夏、枳实、白术之类是也；如重而畜积为满者，芫花、大戟、甘遂、牵牛之属利下之，此其治也。食者物也，有形之血也，如生气通天论云：因而饱食，筋脉横解，肠澼为痔。又云：食伤太阴、厥阴，寸口大于人迎两倍三倍者，或呕吐，或痞满，或下痢肠澼，当分寒热轻重而治之，轻则内消，重则除下；如伤寒物者，半夏、神曲、乾姜、三棱、广术、巴豆之类主之；如伤热物者，枳实、白术、青皮、陈皮、麦蘖、黄连、大黄之类主之，亦有宜吐者。阴阳应象论云：在上者，因而越之。瓜蒂散之属主之，然而不可过剂，过剂则反伤肠胃。盖先因饮食自伤，又加之以药过，故肠胃复伤而气不能化，食愈难消矣，渐至羸困。故五常政大论云：大毒治病，十去其六，小毒治病，十去其七。凡毒治病，不可过之，此圣人之深戒也。

劳倦所伤论

调经篇云：阴虚生内热。岐伯曰：有所劳倦，形气衰少，谷气不盛，上焦不行，下脘不通，而胃气热，热气薰胸中，故内热。举痛论云：劳则气耗，劳则喘且汗出，内外皆越，故气耗矣。夫喜怒不节，起居不时，有所劳伤，皆损其气，气衰则火旺，火旺则乘其脾土，脾主四肢，故困热，无气以动，懒于语言，动作喘乏，表热自汗，心烦不安，当病之时，宜安心静坐，以养其气，以甘寒泻其热火，以酸味收其散气，以甘温补其中气，经言劳者温之，损者温之者是也。金匱要略云：平人脉大为劳，脉极虚亦为劳矣。夫劳之为病，其脉浮大，手足烦热，春夏剧，秋冬差，脉大者热邪也，极实者，气损也，春夏剧者，时助邪也，秋冬差者，时胜邪也。以黄耆建中汤治之，此亦温之之意也。夫上古圣人，饮食有节，起居有常，不妄作劳，形与神俱，百岁乃去，此谓治未病也。今时之人，去圣人久远，则不然，饮食失节，起居失宜，妄作劳役，形气俱伤，故病而后药之，是治其已病也。推其百病之源，皆因饮食劳倦，而胃气元气散解，不能滋荣百脉，灌溉藏府，卫护周身之所致也。故苍天之气贵清静，阳气恶烦劳。噫！饮食喜怒之间，寒暑起居之际，可不慎欤。

东垣内外伤辨

辨阴证阳证

曰甚哉，阴阳之证，不可不详也。遍观内经中所说，变化百病，其源皆由喜怒过度，饮食失节，寒温不适，劳役所伤而然。夫元气、谷气、营气、清气、卫气、生发诸阳上升之气，此六者，皆饮食入胃，谷气上行，

胃气之异名，其实一也。既脾胃有伤，则中气不足，中气不足，则六府阳气，皆绝于外，故经言五藏之气，已绝于外者，是六府之元气病也。气伤藏乃病，藏病则形乃应，是五藏六府真气皆不足也。惟阴火独旺，上乘阳分，故荣卫失守，诸病生焉。其中变化，

① 小：素问五常政大论篇作“常”。

皆由中气不足，不一作乃。能生发耳。后有脾胃已受劳役之疾，饮食又复失节，耽病日久，事息心安，饱食太甚，病乃大作。概其外伤风寒六淫客邪，皆有余之病，当泻不当补；饮食失节，中气不足之病，当补不当泻。举世医者，皆以饮食失节，劳役所伤，中气不足，当补之证，认作外感风寒有余客邪之病，重泻其表，使荣卫之气外绝，其死只在旬日之间。所谓差之毫厘，谬以千里，可不详辨乎？按阴阳应象论云：天之邪气，感则害人五藏。是八益之邪，乃风邪伤人筋骨，风从上受之，风伤筋，寒伤骨，盖有形质之物受病也，系在下焦肝肾是也，肝肾者，地之气。难经解云：肝肾之气，已绝于内，以其肝主筋，肾主骨，故风邪感人^①，则筋骨疼痛，筋骨之绝，则肝肾之本亦绝矣，乃有余之证也。亦云：水谷之寒热，感则害人六府，是七损之病，乃内伤饮食也。黄帝针经解云：适饮食不节，劳役所伤，湿从下受之。谓脾胃之气不足，而反下行，极则冲脉之火逆而上，是无形质之元气受病也。系在上焦心肺是也。心肺者，天之气。故难经解云：心肺之气，已绝于外，以其心主荣，肺主卫，荣者血也，脉者血之府，神之所居也，卫者元气七神之别名，卫护周身，在于皮毛之间者也。肺绝故皮毛先绝，神无所依，故内伤饮食，则亦恶风寒，是荣卫失守，皮肤间无阳以滋养，不能任风寒也。皮毛之绝，则心肺之本亦绝矣。盖胃气不升，元气不生，无以滋养心肺，乃不足之证也。计受病之人，饮食失节，劳役所伤，因而饱食内伤者极多，外伤者间而有之。世俗不知，往往将元气不足之证，便作外伤风寒表实之证，而反泻心肺，是重绝其表也，安得不死乎？古人所谓实实虚虚，医杀之耳。若曰不然，请以众人之耳闻目见者证之。向者壬辰政^②元，京师戒严，迨三月下旬，受敌者凡半月。解围之后，都人之不受病者，万无一二，既病而死者，继踵不绝，都门十有二所，每日各门所送，多者二

千，少者不下一千，似此者几三月，此百万人，岂俱感风寒外伤者耶？大抵人在围城中，饮食不节，乃劳役所伤，不待言而知，由其朝饥暮饱，起居不时，寒温失所，动经三两月，胃气亏乏久矣。一旦饱食太过，感而伤人，而又调治失宜，其死也无疑矣。非惟大梁为然，远在贞祐兴定间，如东平，如太原，如凤翔，解围之后，病伤而死，无不然者。余在大梁，凡所亲见，有表发者，有以巴豆推之者，有以承气汤下之者，俄而变结胸发黄，又以陷胸汤丸及茵陈汤下之，无不死者，盖初非伤寒，以调治差互^③，变而似真伤寒之证，皆药之罪也。往者不可追，来者犹可及，辄以平生已试之效，著内外伤辨论一篇，推明前哲之余论，历举近世之变故，庶几同志者，审其或中，触类而长之，免后人之横夭耳。僭易之罪，将何所逃乎？

辨 脉

古人以脉上辨内外伤于人迎、气口，人迎脉大于气口为外伤，气口脉大于人迎为内伤，此辨固是，但其说有所未尽耳。外感风寒，皆有余之证，是从前客邪来也，其病必见于左手^④，主表，乃行阳二十五度。内伤饮食，及饮食不节，劳役所伤^⑤，皆不足之病也，必见于右手，右手主里，乃行阴二十五度。故外感寒邪，则独左寸人迎脉浮紧；按之洪大，紧者急甚于弦，是足太阳寒水之脉；按之洪大而有力，中见手少阴心火之脉；丁与壬合，内显洪大，乃伤寒脉也。若外感风邪，则人迎脉缓而大或^⑥大于气口一倍，或二倍三倍；内伤饮食，则右寸气口脉，大于人迎一倍，伤之重者，过在少阴则两倍，太阴则三倍，此内伤饮食之脉。若饮食不节，

① 人：内外伤辨惑论无此字。

② 政：内外伤辨惑论作“改”。

③ 互：内外伤辨惑论作“误”。

④ 手：内外伤辨惑论此下有“左手”二字。

⑤ 所伤：内外伤辨惑论作“不节”。

⑥ 大或：内外伤辨惑论无此二字。

劳役过甚，则心脉遍^①一作偏见于气口，是心火刑肺，其肝木挟心火之势，亦来薄肺。经云侮所不胜，寡于畏者是也。故气口脉急大而^②数，时一代而涩也，涩者肺之本脉，代者元气不相接，脾胃不及之脉，洪大而数者，心脉刑肺也，急者肝脉挟心火，而反克肺金也。若不甚劳役，惟右关脾脉大而数，谓独大于五脉，数中显缓，时一代也。如饮食不节，寒温失所，则先右关胃脉损弱，甚则隐而不见，惟内显脾脉之大数微缓，时一代也。宿食不消，则独右关脉沉而滑。经云：脉滑者，有宿食也。以此辨之，岂不明白易见乎？但恐山野间卒无医者，何以诊候，故复说病证以辨之。

辨 寒 热

外伤寒邪之证，与饮食失节，劳役形质之病，及内伤饮食，俱有寒热。举世尽将内伤饮食失节、劳役不足之病，作外伤寒邪有余表实^③之证，反泻其表，枉死者岂胜言哉！皆由不别其寒热耳。今细为分解之，外伤寒邪，发热恶寒，寒热并作。其热也，翕翕发热，又为之拂拂发热，发于皮毛之上，如羽毛之拂，明其热在表也。是寒邪犯高之高者也。皮肤毛腠者，阳之分也，是卫之元气所滋养之分也，以寒邪乘之，郁遏阳分，阳不得伸，故发热也。其面赤鼻气拥塞不通，心中烦闷，稍似袒裸，露其皮肤，已不能禁其寒矣。其表上虚热，止此而已。其恶寒也，虽重衣下幕，逼近烈火，终不能御其寒，一时一日，增加愈甚，必待传入里，作下证乃罢，其寒热齐作，无有间断也。其内伤饮食不节，或劳役所伤，亦有头痛、项强、腰痛，与太阳表证，微有相似，余皆不同，论中已辨之矣。内伤不足之病，表上无阳，不能御风寒也，此则常常有之，其躁热发于肾间者，间而有之，与外中寒邪，略不相似。其恶风寒也，盖脾胃不足，营气下流而乘肾肝，此痿厥气逆之渐也。若胃气平常，饮食入胃，

其营气上行，以舒于心肺，以滋养上焦之皮肤腠理之元气也。既下流，其心肺无所禀受，皮肤间无阳，失其营卫之外护，故阳分皮毛之间虚弱，但见风见寒，或居阴寒处、无日阳处，便恶之也。此常常有之，无间断者也。但避风寒及温暖处，或添衣，盖温养其皮肤，所恶风寒，便不见矣。是热也，非表伤寒邪皮毛间发热也，乃肾间受脾胃下流之湿气，闭塞其下，致阴火上冲作蒸，蒸而燥热，上彻头顶，傍彻皮毛，浑身躁热作，须待袒衣露居近寒凉处即已。或热极而汗出亦解，彼外伤恶寒发热，岂有汗出者乎？若得汗则病愈矣。以此辨之，岂不如黑白之易见乎？当内虚而伤之者，躁热也，或因口吸风寒之气，郁其阴火，使咽膈不通，其吸入之气欲入，为膈上冲脉之火所拒，使阴气不得入，其胸中之气，为外风寒所遏，而不得伸，令人口开目瞪，极则声发于外，气不能上下，塞于咽中而气欲绝。又或因啜、因呕、因吐而躁热，发必有所因，方有此证，其表虚恶风寒之证复见矣。表虚之弱，为阴火所乘，躁发须臾而过，其表虚无阳，不任风寒复见矣。是表虚无阳，常常有之，其躁热则间而有之，此二者不齐，作^④躁作寒已，寒作躁已，非如外伤之寒热齐作，无有间断也。百病俱有身热，又为^⑤之肌热，又为^⑥之皮肤间热，以手扪之，方知者是也。乃肌体有形之热也，亦须皆待阴阳既和，汗出则愈矣，慎不可于此上辨之，以其虚实内外病皆有之，故难辨耳。只依先^⑦说，病人自觉发热恶寒之热，及躁作之热上辨之为准则矣。

辨外感八风之邪

或有饮食劳役所伤之重者，三二日间，特

- ① 遍：内外伤辨惑论作“变”。
- ② 而：内外伤辨惑论此下有“涩”字。
- ③ 有余表实：内外伤辨作“表实有余”。
- ④ 作：内外伤辨惑论无此字。
- ⑤ 为：内外伤辨惑论作“谓”。
- ⑥ 为：内外伤辨惑论作“谓”。
- ⑦ 先：内外伤辨惑论作“此”。

与外伤风者相似，其余证有特异^①者，若不将两证重别分解，犹恐将内伤不足之证，误作有余外感风邪。虽辞理有重复处，但欲病者易辨，医者易治耳。

外感八风之邪，乃有余证也。内伤饮食不节，劳役所伤，皆不足之病也。其内伤亦恶风自汗，若在温暖无风处，则不恶矣，与外伤鼻流清涕、头痛、自汗颇相似，细分之特异耳。外感风邪，其恶风自汗，头痛鼻流清涕，常常有之，一日一时，增加愈甚，直至传入里，作下证乃罢，语声重浊，高厉有力，鼻息拥塞而不通，能食腹中和，口知味，大小便如常，筋骨疼痛，不能动摇，便著床枕，非扶不起。其内伤与饮食不节，劳役所伤，然亦恶风，居露地中，遇大漫风起，却不恶也，惟门窗隙中，些小贼风来，必大恶也，与伤风伤寒俱不同矣。况鼻流清涕，头痛自汗，间而有之，鼻中气短，少气不足以息，语则气短而怯弱，妨食或食不下，或不饮食，三者玄^②有之，腹中不和，或腹中急而不能伸，口不知五谷之味，小便频数而不渴，初劳役得病，食少，小便赤黄，大便常难，或秘^③或结，或虚坐，只见些小白脓，时有下气，或泄黄如糜，或溏泄色白，或结而不通，若心下痞，或胸中闭塞，如刀割之痛，二者亦互作，不并出也，有时胃脘当心而痛，上支两胁痛，必脐下相火之势，如巨川之水，不可遏而上行，使阳明之经逆行，乱于胸中，其气无止息，甚则高喘，热伤元气，令四肢不收，无气以动而懒倦嗜卧，其外感风寒，俱无此证，故易为分别^④耳。

辨手背手心

内伤及劳役饮食不节，病手心热，手背不热；外伤风寒，则手背热，手心不热，此辨至甚皎然。

辨鼻口

若饮食劳役所伤，其外证之显必^⑤在口，

必口失味，必失谷味^⑥，必腹中不和，必不欲言，纵勉强对答，声必怯弱，口沃沫多唾，鼻中清涕，或有或无，即阴证也。外伤风寒，则其外证，必显在鼻，鼻气不利，声重浊不清利，其言壅^⑦盛有力，而口中必和，伤寒则面赤，鼻拥塞而乾，伤风则鼻流清涕而已。内经云：鼻者肺之候，肺气通于天，外伤风寒，则鼻为之不利。口者坤土也，脾气通于口，饮食失节，劳役所得^⑧，口不知谷味，亦不知五味。又云：伤食恶食，伤食明矣。

辨气少气盛

外伤风寒者，故其气拥盛而有余，内伤饮食劳役者，其口鼻中，皆气短促不足以息，何以分之？盖外伤风寒者，心肺元气初无减损，又添邪气助之，使鼻气拥塞不利，面赤不通，其鼻中气不能出，并从口出，但发一言，必前轻而后重，其言高，其声壮厉而有力，是伤寒则鼻乾无涕，面拥色赤，其言前轻重后^⑨，其声壮利^⑩而有力者，乃有余之验也。伤风则决然鼻流清涕，其声哑，其言响，如从瓮中出，亦前轻而后重，高揭而有力，皆气盛有余之验也。内伤饮食劳役者，心肺之气先损，为热所伤，热既伤气，四肢无力以动，故口鼻中皆短气少气，上喘懒语，人有所问，十不欲对其一，纵勉强答之，其气亦怯，其声亦低，是其气短少不足之验也。明白如此，虽妇人女子，亦能辨之，岂有瞽者反不能辨之乎？

辨头痛

内证头痛，有时而作，有时而亡^⑪，外

① 异：内外伤辨惑论此下有“名”字。

② 玄：内外伤辨惑论作“互”。

③ 秘：内外伤辨惑论作“涩”。

④ 别：内外伤辨惑论作“辨”。

⑤ 显必：内外伤辨惑论作“必显”。

⑥ 必口失味，必失谷味：内外伤辨惑论作“必口失谷味”。

⑦ 壅：内外伤辨惑论此下有“塞”字。

⑧ 得：内外伤辨惑论作“伤”。

⑨ 重后：内外伤辨惑论作“后重”。

⑩ 利：内外伤辨惑论作“厉”。

⑪ 亡：内外伤辨惑论作“止”。

证头痛，常常有之，直须传入里实方罢，此又内证外证之不同者也。

辨筋骨四肢

内伤等病，是心肺之气，已绝于外，必怠堕嗜卧，四肢沉困不收，此乃热伤元气。脾主四肢，既为热所乘，无气以动。经云：热伤气。又云：热则骨消筋缓，此之谓也。若外伤风寒，是肾肝之气，已绝于内，肾主骨为寒，肝主筋为风，自古肾肝之病同一治，以其递相维持也。故经言胆主骨^①，膀胱主筋^②是也。或中风，或伤寒，得病之日，便著床枕，非扶不起，筋骨为之疼痛，不能动摇，乃形质之伤。经云：寒伤形。又云：寒则筋挛骨痛。此之谓也。

辨外伤不恶食

若劳役、饮食失节，寒温不适^③，三者皆恶食。仲景伤寒论云：中风能食，伤寒不能食，二者皆口中和而不恶食。若劳役所伤，及饮食失节，寒温不适，三者俱恶食，口不知五味，亦不知五谷之味，只此一辨，足以分内外有余不足二证也。伤寒证虽不能食，而不恶食，口中和知五味，亦知谷味，盖无内证，则心气和脾气通，知五谷之味矣。

辨渴与不渴

外感风寒之邪，三日已外，谷消水去，形亡^④邪气传里，始有渴也。内伤饮食失节，劳役久病者，必不渴，是邪气在血脉中，有湿^⑤故不渴^⑥也。初劳役形质，饮食失节，伤之重者，必有渴，以其心火炽，上克于肺金，故渴也，又当以^⑦辨之。虽渴欲饮冷水者，当以徐徐少与之，不可纵意而饮，恐水多峻下，则胃气愈弱，轻则腹胀，重则传变诸疾，必反覆闷乱，百脉不安，夜加增剧，不得安卧，甚则不得卧^⑧，不可不预度也。

辨^⑨与中热颇相似

复有一等^⑩，乘天气大热之时，在于路途中劳形^⑪得之，或在田野间劳形得之，更或有身体薄弱，食少劳役过甚，又有修善长斋之人，胃气久虚，而因劳役得之者，皆与阳明中热白虎汤证相似，必肌体扪摸之壮热，必躁热闷乱，大恶热，渴而饮水，以劳役过甚之故，亦身疼痛，始受病之时，特与中热外得有余之病相似，若误与白虎汤，旬日必死。此证脾胃大虚，元气不足，鼻口中气，皆短促而上喘，至日转以后，是阳明得时之际，病必少减。若是外中热之病，必到日晡之际，大作谵语，其热增加，大渴饮水，烦闷不止，其劳役不足者，皆无此证，尤易为分解。若有难决疑似之证，必当待一二日，而求医治疗，必不至错误矣。

饮食不节，劳役形体所受病，皆皮肤腠理，元气已绝于外，往往病人将自己表虚，不任风寒，但有风来寒至，招认作伤风、伤寒，召医以泻其表，反重虚其虚，轻则致危困虚劳，重则必死，深可哀悯。故特作一说，以祛医者之惑。

辨劳役受病表虚不作表实治之

或因劳役动作，肾间阴火沸腾，事闲之际，于大舍之内^⑫，或于阴凉处或^⑬解脱衣裳，更有新沐或新^⑭浴或身闲^⑮于背阴处坐卧，其阴火不^⑯行，还归肾间，皮肤腠理极虚无阳，但风来或为寒凉所遏，表虚不任其风寒，自认外感风寒，求医解表，以重绝元

- ① 骨：内外伤辨惑论作“筋”。
- ② 筋：内外伤辨惑论作“骨”。
- ③ 适：内外伤辨惑论此下有“此”字。
- ④ 形亡：内外伤辨惑论无此二字。
- ⑤ 湿：内外伤辨惑论作“余”。
- ⑥ 不渴：内外伤辨惑论无此二字。
- ⑦ 以：内外伤辨惑论此下有“此”字。
- ⑧ 甚则不得卧：内外伤辨惑论无此句。
- ⑨ 辨：内外伤辨惑论此下有“证”字。
- ⑩ 等：内外伤辨惑论作“节”。
- ⑪ 形：内外伤辨惑论作“役”。
- ⑫ 于大舍之内：内外伤辨惑论无此五字。
- ⑬ 或：内外伤辨惑论无此字。
- ⑭ 或新：内外伤辨惑论无此二字。
- ⑮ 或身闲：内外伤辨惑论无此三字。
- ⑯ 不：内外伤辨惑论作“下”。

气，取祸如翻掌，苟幸而免者，致虚劳气血皆弱，不能完复，且表已虚之人，为风寒所遏者，亦是虚邪犯表，始病一二日之间，特与外中贼邪有余之证，颇有相似处，故致疑惑。请鑒者只于气少、气盛上辨之，其外伤

贼邪，必语声前轻后重，其声高厉而有力；若是劳役所伤，饮食不节，表虚不足之病，必短气气促，上气高端懒语，如有所问，虽勉强对答一两句^①，其声困弱而无力，至易见也^②。

兰室秘藏

脾胃虚损论

易水张先生常戒不可峻利，食药下咽，未至药丸施化，其标皮之力始开，便言快也。所伤之物已去，若更待一两时辰许，药尽化开，其药峻利，必有情性，病去之后，脾胃既损，是真气原气败坏，促人之寿。当时说^③下一药，枳实一两，麸炒黄色为度，白术二两，只此二味，荷叶裹，烧饭为丸，以白术^④甘温，甘温补脾胃之元气，其苦味，除胃中之湿热，利腰脐间血。故先补脾胃之弱，过于枳实克化之药一倍。枳实味苦寒，泄心下之痞闷，消化胃中所伤，此一药下胃，其所伤不能即去，须待一两时辰许，食则消化，是先补其虚，而后化其所伤，则不峻利矣。当是之时，未悟用荷叶烧饭为丸之理，老年味之始得，可谓奇矣。荷叶之物，中央空，象震卦之体，震者动也。人感之生。足少阳甲胆者，风也，先^⑤化万物之根蒂也。内经^⑥云：立^⑦端于始，序则不愆。人之饮食入胃，营气上行，即少阳甲胆之气也。其手少阳三焦经，人之元气也，手足经同法，便是少阳原气生发也，胃气、谷气、元气、甲胆上升之气，一也。异名虽多，止是胃气上升者也。荷叶之体，生于水土之下，出于污秽之中^⑧，所染，挺然独立，其色青，形乃空，青而象风木者也。食药感此气之化，胃气何由不上升乎？其主意，用此一味为引用，可谓远识深虑，合于道者也。更以烧饭和药，与白术协力，滋养谷^⑨而补令胃厚，再不至内伤，其利广矣大矣。若内伤脾胃，以^⑩热之物，

酒肉之类，自觉不快，觅药于医，医者亦不问所伤，付之集香丸、小丁香丸、巴豆，大热药之类下之，大便下则物去，遗留食之热性，药之热性，重伤元气，则七神不炽。经云热伤气，正谓此也。其人必无气以动，而热困，四肢不举，传变诸疾，不可胜数，使人真气自此衰矣。若伤生冷硬物，世医或用大黄、牵牛二味大寒药投之^⑪，随药下，所伤去矣，遗留食之寒性，药之寒性，重泻其阳，阳去则皮肤筋肉、血脉无所依倚，便为虚损之证。论言及此，令人寒心。夫辛辣薄味之药，无故不可乱服，非止牵牛而已。至真要大论云：五味入口^⑫，各先逐其所喜攻，攻者克伐泻也。辛味下咽，先攻泻肺之五气，气者真气、元气也。其牵牛之辛辣猛烈，伤人尤甚，饮食所伤，肠胃^⑬邪，当以苦泄其肠胃可也。肺与元气，何以^⑭罪之有，用牵牛大罪有五，此其一也；况胃主血所生，病为^⑮所伤，物者，有形之物也，皆是血病泻其气，其罪二也；且饮食伤之于中焦，止合克化，消导其食，重泻上焦肺中已虚之气，

① 如有所问，虽勉强对答一两句：内外伤辨惑论无此句。

② 也：内外伤辨惑论此下有“若毫厘之误，则千里之谬。已上者辨证，别有治法用药正论，故作此说，分解于后”等句。

③ 说：兰室秘藏作“设”。

④ 术：兰室秘藏此下有“苦”字。

⑤ 先：兰室秘藏作“生”。

⑥ 内经：兰室秘藏作“左传”。

⑦ 立：兰室秘藏作“履”。

⑧ 中：兰室秘藏此下有“不为”二字。

⑨ 谷：兰室秘藏此下有“气”字。

⑩ 以：兰室秘藏此下有“辛”字。

⑪ 之：兰室秘藏此下有“物”字。

⑫ 口：兰室秘藏作“胃”。

⑬ 胃：兰室秘藏此下有“受”字。

⑭ 以：兰室秘藏无此字。

⑮ 为：兰室秘藏此下有“物”字。

其罪三也；食伤肠胃，当塞因塞用，又曰；寒因寒用，枳实、大黄苦寒之物，以泄有形是也，反以辛辣牵牛散泻真气，大禁四也，殊不知针经有云：外来客邪风寒，伤人五脏，若误泻胃气必死，误补亦死，其死也，无气以动，故静；若内伤肠胃，而反泻五脏，必死，误补亦死，其死也，阴气有余，故躁。今内伤肠胃，是谓六腑不足之病，反泻上焦虚无肺气，肺者，五脏之一数也，虽不即死，若更旬日之间，必暗损人寿数，谓如人寿应百岁，为牵牛之类，朝损暮损，其元气消耗，不得终其天年，但人不觉耳，将为天年已尽，此乃暗里折人寿数^①，故特著此论并方，庶令四海闻而行之，不至夭横耳，老夫之用心也，胃气不可不养，复明养胃之理。内经云：安谷者昌，绝谷者亡^②，去则荣散，谷消则^③亡，荣散卫亡，神无所依。仲景云：水入于经，其血乃成，谷入于胃，脉^④乃大^⑤行。故血不可不养，胃不可不温，血温^⑥胃和^⑦，荣卫将行，常有一天命，谷者，身之大柄也。书与周礼皆云：金、木、水、火、土，谷惟修以奉养五脏者也。内伤饮食，固非细事，苟妄服食药，而轻生损^⑧命，其可乎哉！黄帝针经有说：胃恶热而喜清冷，大肠恶清冷而喜热，两者不和，何以调之？歧伯曰：调此者，食饮、衣服亦欲适寒温，寒无凄怆，暑无^⑨汗，饮食者，热无灼灼，寒无凄凄，寒温中适，故气将^⑩乃不致邪僻也。是必有因用，岂可用俱寒俱热之药，仓卒致损，与以刃杀人者何异？内经说：内伤者，其气口脉反大于人迎一倍、二倍、三倍，分经用药。又曰：上部有脉，下部无脉，其人当吐；不吐者死。如但食不纳，恶心欲吐者，不问一部^⑪、二部^⑫，不当正与瓜蒂散吐之，但以指或以物探去之。若所伤之物，去不尽者，更诊其脉，问其所伤，以食药去之，以应塞因塞用，又谓之寒因^⑬泄而下降，乃应太阴之用，其中更加升发之药，令其元气上升。塞因通用，因曲而为直；何为曲？内伤

胃气是也；何为直？因而升发胃气是也。因其饮食之内伤，而使生气增益，胃气宽^⑭复，此乃因曲而为之直也。若分经用药，其所伤之物，寒热、温凉、生硬、柔软，所伤不一，难立定一法，只随所伤之物不同，各立治法，临时加减用之。其用药，又当问病人从来秉气盛衰，所伤寒物热物，是喜食^⑮之邪，不可服破气药，若乘饥困而伤之邪，当益胃气，或为人所勉劝强食之，宜损血而益气也。诊其脉候，伤在何脏，可与对病之药，岂可妄泻天真生^⑯气，以轻丧身宝乎。且如先食热物而不伤，继之以寒物，因后食致前食亦不消化而伤者，当问热食、寒食，孰多孰少，斟酌与药，无不当矣。喻如伤热物二分，寒物一分，则当用寒药二分，热药一分，相合而与之，则荣卫之气，必得周流，更有或先饮酒，而后伤寒冷之食，及伤热食冷水与冰，如此不等，皆当验其节次，所伤之物，约^⑰量寒热之剂分数，各各对证与之，无不取效。自忖所定药方，未敢便谓能尽性^⑱之理，姑用指迷辨惑耳。

- ① 数：兰室秘藏此下有“大禁五也”四字。
- ② 亡：兰室秘藏此下有“水”字。
- ③ 则：兰室秘藏此下有“卫”字。
- ④ 脉：兰室秘藏此下有“道”字。
- ⑤ 大：兰室秘藏无此字。
- ⑥ 温：兰室秘藏作“养”。
- ⑦ 和：兰室秘藏作“温”。
- ⑧ 损：兰室秘藏作“殒”。
- ⑨ 无：兰室秘藏此下有“出”字。
- ⑩ 将：兰室秘藏此下有“持”字。
- ⑪ 部：兰室秘藏作“倍”。
- ⑫ 部：兰室秘藏作“倍”。
- ⑬ 因：兰室秘藏此下有“寒用”二字。
- ⑭ 宽：兰室秘藏作“完”。
- ⑮ 食：兰室秘藏此下有“而食之”三字。
- ⑯ 生：兰室秘藏作“元”。
- ⑰ 约：兰室秘藏作“酌”。
- ⑱ 性：兰室秘藏此下有“药”字。

脾 胃 论

脾胃虚实传变论

五脏别论云：胃、大肠、小肠、三焦、膀胱，此五者，天气之所生也，其气象天，故泻而不藏。此受五脏浊气，名曰传化之府，此不能久留输泻者也。所谓五脏者，藏精气而不泻也，故满而不能实；六腑者，传化物而不藏，故实而不能满。所以然者，水谷入口，则胃实而肠虚；食下，则肠实而胃虚。故曰实而不满，满而不实也。阴阳应象大论云：谷气通于脾，六经为川，肠胃为海，九窍为水注之气。九窍者，五脏主之，五脏皆得胃气，乃能通利。通评虚实论云：头痛耳鸣，九窍不利，肠胃之所生也。胃气一虚，耳、目、口、鼻，俱为之病。经脉别论云：食气入胃，散精于肝，淫气于筋；食气入胃，浊气归心，淫精于脉；脉气流经，经气归于肺，肺朝百脉，输精于皮毛；毛脉合精，行气于腑；腑精神明，留于四脏，气归于权衡，权衡以平，气口成寸，以决死生。饮入于胃，游溢精气，上输于脾；脾气散精，上归于肺，通调水道，下输膀胱；水精四布，五经并行，合于四时五脏阴阳，揆度以为常也。又云：阴之所生，本在五味，阴之五官，伤在五味。至于五味，口嗜而欲食之，必自裁制，勿使过焉，过则伤其正也。谨和五味，骨正筋柔，气血以流，腠理以密，如是则骨气以精，谨道如法，长有天命。平人氣象论云：人以水谷为本，故人绝水谷则死，脉无胃气亦死。所谓无胃气者，非肝不弦、肾不石也。历观诸篇而参考之，则元气之充足，皆由脾胃之气无所伤，而后能滋养元气。若胃气之本弱，饮食自倍，则脾胃之气既伤，而元气亦不能充，而诸病之所由生也。内经之旨，皎如日星，犹恐后人有所未达，故灵枢经中复申其说。经云：水谷入口，其味有五，各注其海，津液各走其道。胃者水谷之海，其输上在气街，下至三里。水谷之海有余则腹满，水谷之海不足，则

饥不受谷食。人之所受气者谷也，谷之所注者胃也。胃者水谷气血之海也。海之所行云气者，天下也，胃之所出气血者，经隧也。经隧者，五脏六腑之大络也。又云：五谷入于胃也，其糟粕、津液、宗气，分为三隧，故宗气积于胸中，出于喉咙，以贯心肺而行呼吸焉。荣气者，必^①其津液注之于脉，化而为血，以荣四末，内注五脏六腑，以应刻数焉。卫^②者，出其悍气之慄疾，而行于四末分肉皮肤之间而不休者也。又云：中焦之所出，亦并胃中出上焦之后。此所受气者，泌糟粕、蒸津液、化为^③精微，上注于肺脉，乃化而为血，以奉生身，莫贵于此。圣人淳复其辞，而不惮其烦者，仁天下后世之心，亦倦倦矣。故夫饮食失节，寒温不适，脾胃乃伤。此因喜、怒、忧、恐，损耗元气，资助心火。火与元气不两立，火胜则乘其土位，此所以病也。调经篇云：病生阴者，得之饮食居处，阴阳喜怒。又云：阴虚则内热，有所劳倦，形气衰少，谷气不盛，上焦不行，下脘不通，胃气热，热气熏胸中，故为内热。脾胃一伤，五乱互作，其始病，遍身壮热，头痛目眩，肢体沉重，四肢不收，怠惰嗜卧，为热所伤，元气不能运用，故四肢困怠如此。圣人著之于经，谓人以胃土^④为本，成文演义，互相发明不一而足。粗工不解读^⑤，妄意施用，本以活人，反以害人。今举经中言病从脾胃所生及养生当实元气者，条陈之。生气通天论云：苍天之气清净则志意治，顺之则阳气固，虽有贼邪，弗能害也，此因时之序。故圣人传精神，服天气，而通神明。失之^⑥内闭九窍，外壅肌肉，卫气散解，此谓自伤，气之削也。阳气者，烦劳则张，精绝，辟

① 必：脾胃论作“泌”。

② 卫：脾胃论此下有“气”字。

③ 为：脾胃论无此字。

④ 土：脾胃论作“气”。

⑤ 读：脾胃论无此字。

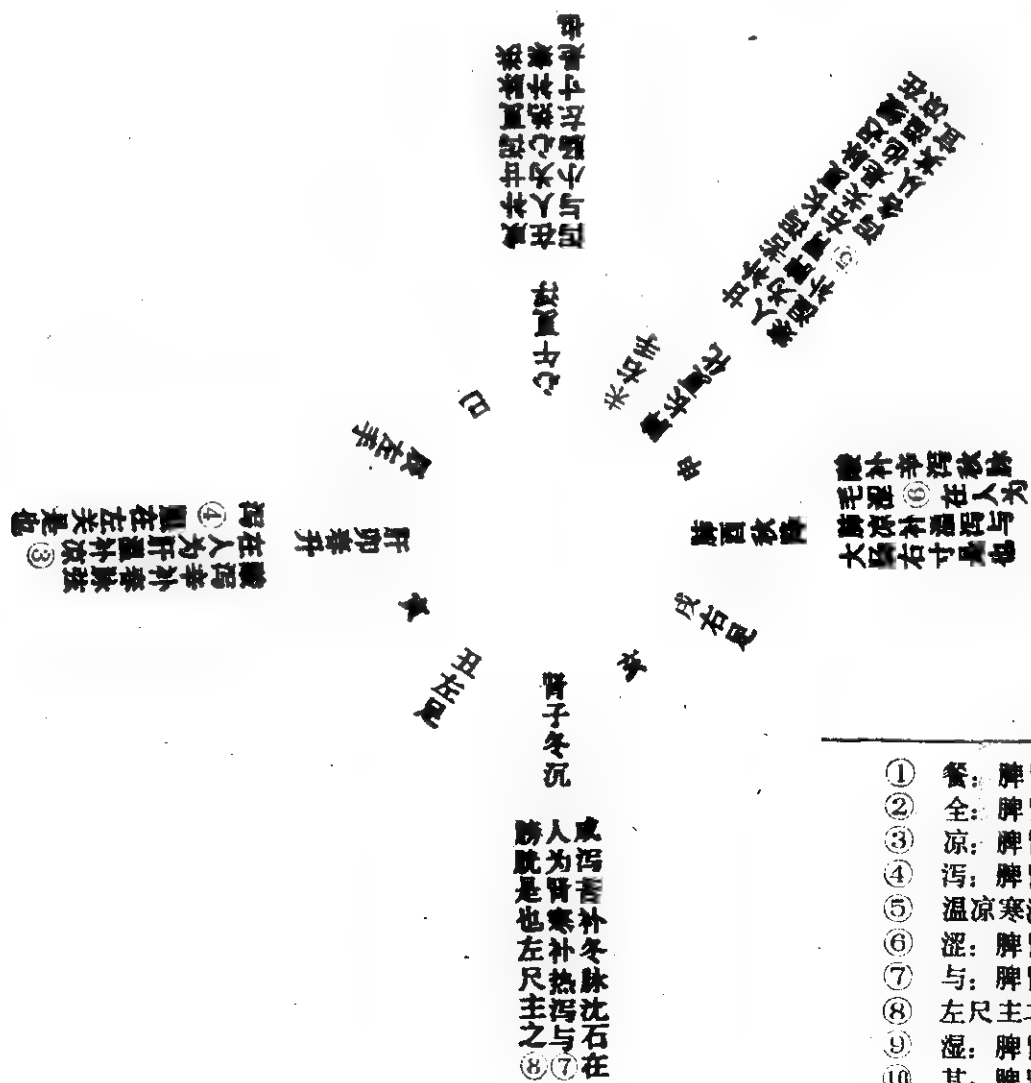
⑥ 之：素问生气通天论篇第三此下有“则”字。

积于夏使人煎厥。目盲、耳闭、溃溃乎若坏都。故苍天之气贵清净，阳气恶烦劳，病从脾胃生者一也。五常政大论云：阴精所奉其人寿，阳精所降其人夭。阴精所奉，谓脾胃既和，谷气上升，春夏令行，故其人寿。阳精所降，谓脾胃不和，谷气下流，收藏令行，故其人夭。病从脾胃生者二也。六节藏象论云：脾、胃、大肠、小肠、三焦、膀胱者，仓廩之本，荣之居也，名曰器，能化糟粕，转味而入出者也。其华在唇四白，其充在肌，其味甘，其色黄，此至阴之类，通于土气。凡十一脏皆取决于胆也。胆者，少阳春升之气，春气升则万化安，故胆气春升，则余脏从之，胆气不升，则餐①泄、肠澼，不一而起矣。病从脾胃生者三也。经云：天食人以五气，地食人以五味，五气入鼻，藏于心肺，上使五色修明，音声能彰。五味全②口，藏于肠胃，味有所藏，以养五气，气和而生，津液相成，神乃自生。此谓之气者，上焦开发，宣五谷味，熏肤、充身、泽毛，若雾露之溉。气或乖错，人何以生？病从脾胃生者四也，岂特四者，至于经

论天地之邪气，感则害人五脏六腑，及形气俱虚，乃受外邪。不因虚邪，贼邪不能独伤人，诸病从脾胃而生明矣。圣人旨意重见叠出，详尽如此，且垂戒云：法于阴阳，和于术数，饮食有节，起居有常，不妄作劳，故能形与神俱，而尽终其天年，度百岁乃去。由是言之，饮食起居之际，可不慎哉！

藏气法时升降浮沉补泻之图

五行相生，木、火、土、金、水，循环无端，惟脾无正形，于四季之末，各旺一十八日，以生四脏。四季者，辰、戌、丑、未是也。人身形以应九野，左足主立春，丑位是也。左手主立夏，辰位是也。右手主立秋，未位是也。右足主立冬，戌位是也。戊湿⑨，其本气平，其兼气温凉寒热，在人以胃应之。己土，其本味咸，其兼味辛甘酸苦，在人以脾应之。脾胃兼化，其病治之，其⑩从其宜，不可定体。肝肺之病，在水火之间，逆顺传变不同，温凉不定，当求责耳。



脾胃胜衰论

胃中元气盛，则能食而不伤，过时而不饥。脾胃俱旺，则能食而肥；脾胃俱虚，则不能食而瘦；或少食而肥，虽肥而四肢不举，盖脾实而邪气盛也。又有善食而瘦者，胃伏火邪于气分，则能食，脾虚则肌肉削，即食体也。叔和云：多食亦肌虚，此之谓也。夫饮食不节则胃病，胃病则气短，精神少而生大热，有时而显火上行，独燎其面。黄帝内经云：面热者足阳明病。胃既病，则脾无所禀受。脾为死阴，不主时也，故亦从而病焉。形体劳役则脾病，病脾则怠惰嗜卧，四肢不收，大便泄泻。脾既病，则与①胃不能独行津液，故亦从而病焉。大抵脾胃虚弱，阳气不能生长，是春夏之令不行，五脏之气不生。脾病则下流乘肾，土克水，则骨乏无力，是为骨蚀②，令人骨髓空虚，足不能履地，是阴气重叠，此阴盛阳虚之证。大法云：汗之则愈，下之则死。若用辛甘之药滋胃，当升当浮，使生长之气旺。言其汗者，非正发汗也，为助阳也。夫胃病其脉缓，脾病其脉迟，且其人当脐有动气，按之牢若痛。若火乘土位，其脉洪缓，更有身热，心中不便之证。此阳气衰弱不能生发，不当于五脏中用药法治之，当从藏气法时论中升降浮沉补泻法用药耳。如脉缓，病怠惰嗜卧，四肢不收，或大便泄泻，此湿胜，徒③平胃散。若脉弦，气弱自汗，四肢发热，或大便泄泻，或皮毛枯槁，发脱落，从黄耆建中汤。脉虚而血弱，于四物汤中摘一味或二味，以本显证中加之。或真气虚弱，及气短脉弱，从四君子汤。或渴，或小便闭涩、赤、黄、多、少，从五苓散去桂，摘一、二味加正药中。已上五药，当于本证中随所兼见证加减。假令表虚自汗，春夏加黄耆，秋冬加桂。如腹中急缩，或脉弦，加防风；急甚加甘草；腹中窄狭，或气短者亦加之；腹满，气不转者勿加。虽气不转，而脾胃中气不和者勿去，但加厚朴以破

滞气，然亦不可多用，于甘草五分中加一分可也。腹中奔闷，此非腹胀，乃散而不收，可加芍药收之。如肺气短促或不足者，加入参、白芍药；中焦用白芍药，则脾中升阳，使肝胆之邪不敢犯也。腹中窄狭及缩急者去之，及诸酸涩药亦不可用。腹中痛者，加甘草、白芍药，稼穡作甘，甘者己也，曲直作酸，酸者甲也，甲己化土，此仲景妙法也。腹痛兼发热加黄芩，恶寒或腹中觉寒加桂。怠惰嗜卧，有湿，胃虚不能食，或沉困、或泄泻，加苍术；自汗加白术；小便不利，加茯苓，渴亦加之；气弱者，加白茯苓、人参；气盛者，加赤茯苓、缩砂仁；气复不能转运有热者，微加黄连，心烦乱亦如④之。小便少者，加猪苓、泽泻；汗多津液竭于上，勿加之，是津液还入胃中，欲自行也。不渴而小便闭塞不通，加炒黄柏、知母；小便涩者，加炒滑石；小便淋涩者，加泽泻。且五苓散治渴而小便不利，无恶寒者不得用桂。不渴而小便自利，妄见妄闻，乃瘀血证，用炒黄柏、知母以除肾中燥热。窍不利而淋，加泽泻、炒滑石；只治窍不利者，六一散中加木通亦可；心脏热者，用钱氏方中导赤散。中满或但腹胀者，加厚朴；气不顺，加橘皮；气滞，加青皮一、橘皮三。气短小便利者，四君子汤中去茯苓，加黄耆以补之；如腹中气不转者，更加甘草一半。腹中刺痛、或周身刺痛者、或里急者，腹中不宽快是也；或虚坐而大便不得者，皆血虚也；血虚则里急，或血气虚弱而目睛痛者，皆加当归身；头痛者，加川芎；苦头痛加细辛，此少阴头痛也。发脱落及脐下痛，加熟地黄。予平昔调理脾胃虚弱，于此五药中加减。如五脏证中互显一、二证，各对证加药无不验，然终不能使人完复，后或有因而再至者，亦由督、任、冲三脉为邪，皆胃气虚弱之所致也。法

① 与：脾胃论作“其”。

② 蚀：脾胃论作“痿”。

③ 徒：脾胃论作“从”。

④ 如：脾胃论作“加”。

虽依证加减，执方料^①病，不依素问法度耳。是以检讨素问、难经及黄帝针经中说，脾胃不足之源，乃阳气不足，阴气有余。当从六气不足升降浮沉法，随证用药治之。盖脾胃不足，不同余脏，无定体故也。其治肝、心、肺、肾，有余不足，或补或泻，惟益脾胃之药为切。经言：至而不至，是为不及，所胜妄行，所生受病，所不胜乘之也。至而不至者，谓从后来者为虚邪，心与小肠来乘脾胃也。脾胃脉中见浮大而弦，其病或烦躁闷乱，或四肢发热，或口苦、舌乾、咽乾。盖心主火，小肠主热，火热来乘土位，乃滋热相合，故烦躁闷乱也。四肢者，脾胃也，火乘之，故四肢发热也。饮食不节，劳役所伤，以致脾胃虚弱，乃血所生病。主口中津液不行，故口乾咽乾也。病人自以为渴，医者治以五苓散，谓止渴燥，而反加渴燥，乃重竭津液，以至危亡。经云：虚则补其母。当于心与少阳^②中以补脾胃之根蒂也^③，甘温之药为之主，以苦寒之药为之使，以酸味为之臣佐，以其心苦缓，急食酸以收之。心火旺，则肺金受邪，金虚则以酸补之，次以甘温反^④甘寒之剂，于脾胃中泻心火之亢盛，是治其本也。所胜妄行者，言心火旺，能令母实。母者，肝木也，肝木旺，则挟火势，无所鬼^⑤惧而妄行也。故脾胃先受之，或身体沉重，走注疼痛。盖湿热相搏，而风热郁而不得伸，附着于有形也。或多怒者，风热下陷于地中也。或目病而生内障者，脾裹血，胃主血，心主脉，脉者，血之府也。或云心主血，又云肝主血，肝之窍开于目也。或妄见、妄闻、起妄心、夜梦亡人，四肢满闭转筋，皆肝木太盛而为邪也。或生萎、或生痹、或生厥、或中风、或生恶疮、或作肾萎、或为上热下寒，为邪不一，皆风热不得升^⑥长，而木火遏于有形中也。所生受病者，言肺受土、火、木之邪，而清肃之气伤，或胸满、少气、短气者，肺主诸气，五脏之气皆不足，而阳道不行也。或咳嗽寒热者，湿

热乘其内也。所不胜乘之者，水乘木之妄行，而反来侮土。故肾入心为汗，入肝为泣，入脾为涎，入肺为痰、为嗽、为涕、为嚏、为水出鼻也。一说，下元土盛克水，致督、任、冲三脉盛，火旺煎熬，令水沸腾而乘脾肺，故痰涎唾出于口也。下行为阴汗、为外肾冷、为足不任身、为脚下隐痛，或水附木势而上，为眼涩、为眵、为冷泪，此皆由肺金之虚而寡于畏也。夫脾胃不足，皆为血病。是阳气不足，阴气有余，故九窍不通。诸阳气根于阴血中，阴血受火邪则阴盛，阴盛则上乘阳分，而阳道不行，无生发升腾之气也。夫阳气走空窍者也，阴气附形质者也。如阴气附于土^⑦，阳气升于天，则各安其分也。今所立方中，有辛甘温药者，非独用也，复有甘苦大寒之剂，亦非独用也。以火酒二制为之使，引苦、甘、寒药至顶，而复入于肾肝之下，此所谓升降浮沉之道，自耦而奇、奇而至耦者也。阳分奇，阴分耦。泻阴火，以诸风药升发阳气，以滋肝胆之用，是令阳气生，上出于阴分，末用辛甘温药按^⑧其升药，使大发散于阳分，而令走九窍也。经云：食入于胃，散精于肝，淫气于筋；食入于胃，浊气归心，淫精于脉；脉气流经，经气归于肺，肺朝百脉，输精于皮毛；毛脉合精，行气于腑。且饮食入胃，先行阳道，而阳气升浮也。浮者，阳气散满皮毛，升者，充塞头项^⑨，则九窍通利也。若饮食不节，损其胃气，不能克化，散于肝，归于心，溢于肺，食入则昏冒欲睡，得卧则食在一边，气暂得舒，是知升发之气不行者此也。经云：饮入于胃，游溢精气，上输于脾；脾气散精，上归于肺。病人饮入

① 料：脾胃论作“疗”。

② 少阳：脾胃论作“小肠”。

③ 也：脾胃论作“者”。

④ 反：脾胃论作“及”。

⑤ 鬼：脾胃论作“畏”。

⑥ 升：脾胃论作“生”。

⑦ 土：脾胃论作“上”。

⑧ 按：脾胃论作“接”。

⑨ 项：脾胃论作“顶”。

胃，遽觉至脐下，便欲小便，由精气不输于脾，不归于肺，则心火上攻，使口燥咽乾，是阴气大盛，其理甚易知也。况脾胃病，则当脐有动气，按之牢若痛，有是者乃脾胃虚，无是则非也，亦可作明辨矣。

脾胃不足，是火不能生土，而反抗拒，此至而不至，是为不及也。

白术君 人参臣 甘草佐 芍药佐 黄连使
黄耆臣 桑白皮佐

诸风药，皆是风能胜湿也，及诸甘温药亦可。

心火亢盛，乘于脾胃之位，亦至而不至，是为不及也。

黄连君 黄柏臣 生地黄臣 芍药佐 石膏佐 知母佐 黄芩佐 甘草使^①

肝木妄行，胸胁痛，口苦舌乾，往来寒热而呕，多怒，四肢满闭，淋洩，便难，转筋，腹中急痛，此所不胜乘之也。

羌活佐 防风臣 升麻使 柴胡君 独活佐 芍药臣 甘草臣 白术佐 茯苓^②佐 猪苓 泽泻佐 肉桂臣 蒿本 川芎 细辛 蔓荆子 白芷 石膏 黄柏佐 知母 滑石

肺金受邪，由脾胃虚弱不能生肺，乃所生受病也。故咳嗽、气短、气上，皮毛不能御寒，精气^③少而渴，情惨惨而不乐，皆阳气不足，阴气有余，是体有余而用不足也。

人参君 白术佐 白芍药佐 橘皮臣 青皮以破滯气 黄耆臣 桂枝佐 桔梗引用 桑白皮佐 甘草诸酸之药皆可 木香佐 槟榔 五味子佐，此三味除客气

肾水反来侮土，所胜者，妄行也。作涎及清涕、唾多、溺多而恶寒者是也。土火复之，及三^④脉为邪，则足不任身，足下痛不能践地，骨乏无力，喜睡，两丸冷，腹阴阴而痛，妄闻、妄见，腰、脊、背、胛皆痛。

乾姜君 白术臣 苍术佐 附子佐，炮，少许 肉桂去皮，少许 川乌头臣 茯苓佐 泽泻使 猪苓佐

君臣佐使法

至真要大论云：有毒无毒，所治为主。主病者为君，佐君者为臣，应臣者为使。一法，力大者为君。凡药之所用，皆以气味为主，补泻在味，随时换气。气薄者，为阳中之阴；气厚者，为阳中之阳；味薄者，为阴中之阳；味厚者，为阴中之阴。辛、甘、淡中热者，为阳中之阳；辛、甘、淡中寒者，为阳中之阴；酸、苦、咸之寒者，为阴中之阴；酸、苦、咸之热者，为阴中之阳。夫辛、甘、淡、酸、苦、咸，乃味之阴阳，又为地之阴阳也；温、凉、寒、热，乃气之阴阳，又为天之阴阳也。气味生成，而阴阳造化之机存焉。一物之内，气味兼有，一药之中，理性具焉。主对治疗，由是而出。假令治表实，麻黄、葛根；表虚，桂枝、黄耆；里实，枳实、大黄；里虚，人参、芍药；热者，黄芩、黄连；寒者，乾姜、附子之类为君。君药分两最多，臣药次之，使药又次之，不可令臣过于君，君臣有序，相与宣摄，则可以御邪除疾矣。如伤寒论云：阳脉涩，阴脉弦，法当腹中急痛。以芍药之酸，于土中泻木为君，饴糖、炙甘草，甘温补脾养胃为臣，水挟木势亦来侮土，故脉弦而腹痛，肉桂大辛热，佐芍药以退寒水，姜、枣甘辛温，发散阳气，行于经脉、皮毛为使，建中之名，于此见焉。有缓、急、收、散、升、降、浮、沉、涩、滑之类非一，从权立法于后。

如皮毛肌肉之不伸，无大热，不能食而渴者，加葛根五钱；燥热及胃气上冲，为冲脉所逆，或作逆气而里急者，加炒黄柏、知母；觉胸中热而不渴，加炒黄芩；如胸中结滯气涩，或有热病者，亦各加之；如食少而小便少者，津液不足也，勿利之，益气补胃自行矣。

如气弱气短者，加人参，只升阳之剂助

① 使：脾胃论作“佐”。

② 甘草、白术、茯苓：脾胃论无此三药。

③ 气：脾胃论作“神”。

④ 三：脾胃论作“二”。

阳，尤胜加人参。恶热^①发热而躁渴，脉洪大，白虎汤主之；或喘者，加人参；如渴不止，寒水石、石膏各等分，少少与之，即钱氏方中甘露散，主身大热而小便数，或上饮下溲，此燥热也；气燥加白葵花，血燥加赤葵花。

如脉弦，只加风药，不可用五苓散；如小便行，病增者，此内燥津液不能停，当致津液，加炒黄柏、赤葵花。

如心下痞闷者，加黄连一、黄芩三，减诸甘药。不能食，心下软而痞者，甘草泻心汤则愈。痞有九种，治有仲景汤五方泻心汤。

如喘满者，加炙厚朴。

如胃虚弱而痞者，加甘草。

如喘而小便不利者，加苦葶苈。小便不利者加之，小便利为禁药也。

如气短气弱而腹微满者，不去人参，去甘草加厚朴，然不若苦味泄之，而不令大便行。

如腹微满而气不转，加之中满者，去甘草、倍黄连、加黄柏，更加三味，五苓散少许，此病虽宜升宜汗，如汗多亡阳，加黄耆；四肢烦热，肌热，与羌活、柴胡、升麻、葛根、甘草则愈。

如鼻流清涕、恶风，或项、背、脊、臂强痛，羌活、防风、甘草等分，黄耆加倍，临卧服之。

如有大热，脉洪大，加苦寒剂而热不退者，加石膏。如脾胃中热，加炒黄连、甘草。凡治此病，脉数者，当用黄柏，或少加黄连，以柴胡、苍术、黄耆、甘草，更加升麻，得汗出，则脉必下，乃火郁则发之也。

如证退而脉数不退，不洪大而疾有力者，多减苦药，加石膏。如大便软或泄者，加桔梗，食后服之。此药若误用，则其害非细，用者当斟酌，旋旋加之。如食少者，不可用石膏，石膏善能去脉数疾；病退，脉数不退者，不可治也，如不大渴，亦不可用。如脉弦而数者，此阴气也，风药升阳以发火

郁，则脉数峻退矣。已上五法加减未尽，特以明大概耳。

用药宜禁论

凡治病服药，必知时禁、经禁、病禁、药禁。夫时禁者，必本四时升降之理，汗、下、吐、利之宜。大法：春宜吐，象万物之发生，耕耨科斫，使阳气之郁者易达也；夏宜汗，象万物之浮而有余也；秋宜下，象万物之收成，推陈致新，而使阳气易收也；冬周密，象万物之闭藏，使阳气不动也。夫四时阴阳者，与万物沉浮于生长之门，逆其根，伐其本，坏其真矣。又云：用温远温，用热远热，用凉远凉，用寒远寒，无翼其胜也。故冬不用白虎，夏不用青龙，春夏不服桂枝，秋冬不服麻黄，不失气宜。如春夏而下，秋冬而汗，是失天信，伐天和也。有病则从权，过则更之。经禁者，足太阳膀胱经为诸阳之首，行于背，表之表，风寒所伤则宜汗，传入本，则宜利小便，若下之太早，必变证百出，此一禁也；足阳明胃经行身之前，主腹满胀，大便难，宜下之。盖阳明化燥火，津液不能停，禁发汗，利小便，为重损津液，此二禁也；足少阳胆经，行身之侧，在太阳、阳明之间，病则往来寒热，口苦，胸胁痛，只宜和解。且胆者无出无入，又主发生之气，下则犯太阳，汗则犯阳明，利小便则使生发之气反陷入阴中，此三禁也。三阴非胃实不当下，为三阴无传本，须胃实，得下也。分经用药，有所据焉。病禁者，如阳气不足，阴气有余之病，则凡饮食及药，忌助阴泻阳，诸淡食及淡味之药，泻升发以助收敛也。诸苦药皆沉，泻阳气之散浮，诸姜、附、官桂辛热之药，及湿面、酒、大料物之类，助火而泻元气，生冷硬物损阳气，皆所当禁也。如阴火欲衰而退，以三焦元气未盛，必口淡，淡^②如咸物亦所当禁。药禁者，如胃气不行，

① 热：脾胃论作“寒”。

② 淡：脾胃论无此字。

内亡津液而乾涸，求汤饮以自救，非渴也，乃口乾也。非温胜也，乃血病也，当以辛酸益之，而淡渗五苓之类，则所当禁也。汗多禁利小便；小便多禁发汗，咽痛禁发汗利小便；若大便快利，不得更利；大便秘涩，以当归、桃仁、麻子仁、郁李仁、皂角仁和血润肠，如燥药则所当禁者。吐多不得复吐。如吐而大便虚软者，此上气壅滞，以姜、橘之属宣之；吐而大便不通，则利大便，上药则所当禁也。诸病恶疮，及小儿瘕后大便实者，亦当下之，而姜、橘之类，则所当禁也。又如脉弦而服平胃散；脉缓而服黄耆建中汤，乃实实虚虚，皆所当禁也。人禀天之湿化而生胃也，胃之与湿，其名虽二，其实一也。湿能滋养于胃，胃湿有余，亦当泻湿之太过也。胃之不足，惟湿物能滋养。仲景云：胃胜思汤饼，而胃虚食汤饼者，往往增剧。湿能助火，火旺郁而不通，主大热，初病火旺，不可食以助火也。察其时，辨其经，审其病而后用药，四者不失其宜，则善矣。

著论处方已详矣，然恐或者不知其源，而无所考据，复以黄帝内经仲景所说脾胃者列于左。

太阴阳明论云：太阴阳明为表里，脾胃脉也，生病而异者何也？岐伯曰：阴阳异位，更虚更实，更逆更从，或从内，或从外，所从不同，故病异名也。帝曰：愿闻其异状也。岐伯曰：阳者天气也，主外；阴者地气也，主内，故阳道实，阴道虚，故犯贼风虚邪者，阳受之；饮食不节，起居不时者，阴受之。阳受之则入六腑；阴受之则入五脏。入六腑则身热不得卧，上为喘呼；入五脏，则腠满闭塞，下为餐①泄，久为肠澼。故喉气②天气，咽主地气。故阳受风气，阴受湿气。阴气从足上行至头，而下行循臂至指端；阳气从手上行至头，而下行至足。故曰阳病者上行极而下；阴病者下行极而上。故伤于风者，上先受之；伤于湿者，下先受之。帝曰：脾病而四肢不用何也？岐伯曰：四肢皆禀气于

胃，而不得至经，必因于脾，乃得禀也。今脾病，不能为胃行其精③液，四肢不得禀水谷气④，日以衰，脉道不利，筋骨肌肉，皆无气以生，故不用焉。帝曰：脾不主时何也？岐伯曰：脾者土也，治中央，常以四时长四脏，各十八日寄治，不得独主于时也。脾脏者，常著胃土之精也。土者，生万物而法天地，故上下至头足，不得主时也。阴阳应象论曰：人有五脏化五气，以生喜怒悲忧恐。故喜怒伤气，寒暑伤形。暴怒⑤伤阴，暴喜伤阳。厥气上行，满脉去形。喜怒不节，寒暑过度，生乃不固。玉机真藏论曰：脾太过则令人四肢不举；其不及则令人九窍不通，名曰重强。又通评虚实论曰：头痛耳鸣，九窍不利，肠胃之所生也。调经论曰：形有余，则腹胀，泾洩不利，不足则四肢不用。又气交变论曰：岁土太过，雨湿流行，肾水受邪，民病腹痛，清厥，意不乐，体重烦冤，甚则肌肉萎，足痿不收，行善痠，脚下痛，饮发，中满食减，四肢不举。又云：岁土不及，风乃大行，霍乱、体重、腹痛、筋骨繇复，肌肉酸痛，善怒。又云：咸病寒中，复则收政严峻，胸胁暴痛，下引少腹，善太息，虫食甘黄，气客于脾，民食少、失味。又云：土不及，四维有埃云润泽之化，则春有鸣条鼓拆之政，四维发振拉飘腾之变，则秋有肃杀霖淫之复，其害四维，其脏脾，其病内舍心腹，外在肌肉四肢。五常政大论：土平曰备化，不及曰卑监。又云：其动疡涌分溃痈肿，其发濡滞，其病留满否塞，从木化也，其病餐⑥泄。又云：土太过曰敦阜，其味甘咸酸，其象长夏，其经足太阴阳明。又曰：其病腹满，四肢不举，邪伤脾也。经脉别论云：太阴藏搏者，用心省真，五脉气少，胃气不平，三

① 餐：脾胃论作“噎”。

② 气：脾胃论作“主”。

③ 精：素问太阴阳明论篇第二十九作“津”。

④ 气：脾胃论此下有“气”字。

⑤ 怒：脾胃论作“怒”。

⑥ 餐：脾胃论作“噎”。

阴也，宜治其下俞，补阳泻阴。藏气法时论云：脾主长夏，足太阴阳明主治，其日戊己，脾苦湿，急食苦以燥之。又云：病在脾，愈在秋，秋不愈甚于春，春不死，持于夏，起于长夏，禁温食、饱食、湿地、濡衣。脾病者，愈在庚辛，庚辛不愈，加于甲乙，甲乙不死，持于丙丁，起于戊己。脾病者，日昃慧，日出甚，下肺静。脾欲缓，急食甘以缓之，用苦泻之，甘补之。又云：脾病者，身重，善饥，肉痿，足不收，行善痠，脚下痛，虚则腹满肠鸣，餐^①泄食不化，取其经，太阴阳明少阴血者。经脉别论：食气入胃，散精于肝，淫气于筋；食气入胃，浊气归心，淫精于脉；脉气流经，经气归于肺，肺朝百脉，输精上^②皮毛；毛脉合精，行气于腑；腑精神明，留于四肢，气归于权衡；权衡以平，气口成寸，以决死生。饮入于胃，游溢精气，上输于脾；脾气散精，上归于肺，通调水道，下输膀胱；水精四布，五经并行，合于四时五脏，阴阳揆度以为常也。五常政大论：有太过不及。太过者，薄所不胜、乘所胜也；不及者，至而不至、是为不及，所胜妄行，所生受病，所不胜者乘之也。仲景云：人受气于水谷以养神，水谷尽而神去。故云：安谷则昌，绝谷则亡。水去则荣散，谷消则卫亡，荣散卫亡，神无所依。又云：水入于经，其血乃成，谷入于胃，脉道乃行。故血不可不养，卫不可不温，血温卫和，得尽天年。

气运衰旺图说

天地互为体用四说， 察病神机。 湿、胃、化； 热、小肠、长； 风、胆、生。

皆陷下不足，先补则：

黄耆 人参 甘草 当归身 柴胡 升麻 乃辛甘发散，以助春夏生长之用也。

土、脾、形；火、心、神；木、肝、血。

皆大盛，上乘生长之气，后泻则：

甘草梢子之甘寒泻火，形于肺，逆于胸中，伤气者也。

黄芩之苦寒，以泄胸中之热，喘气上奔者也。

红花以破恶血已用黄芩大补肾水，益肺之气，泻血中火燥者也。

寒、膀胱、藏气；燥、大肠、收气。

皆大旺，后泻则：

黄耆之甘温，止自汗，实表虚，使不受寒邪。

当归之辛温，能润燥，更加桃仁以通幽门闭塞，利其阴路，除大便之难燥者也。

水、肾、精；金、肺、气

皆虚衰不足，先补则：

黄柏之苦寒，除湿热为痿，乘于肾，救足膝无力，亦除阴汗、阴痿而益精。

甘草梢子、黄芩补肺气，泄阴火之下行，肺苦气上逆，急食苦以泄之也。

此初受热中，常治之法也，非权也。权者，临病制宜之谓也。

常道，病则反常矣。

春夏，乃天之用也，是地之体也。

秋冬，乃天之体也，是地之用也。

此天地之常道，既病反常也。

春夏天之用，人亦应之。

食罢，四肢矫健，精、气、神皆出，九窍通利是也。口鼻气息自不闻其音，语声清响如钟。

春、夏地之体，人亦应之。

食罢，皮肉筋骨血脉皆滑利，屈伸柔和，而骨刚力盛，用力不乏。

脾胃虚不可妄用吐药论

六元政纪论云：木郁则达之者，盖木性当动荡轩举，是其本体。今乃郁于地中无所施为，即是风失其性。人身有木郁之证者，当开通之，乃可用吐法以助风木，是木郁则达之之义也。又说，木郁达之者，盖谓木初失其性，郁于地中，今既开发行于天上，是

① 餐：脾胃论作“飧”。

② 上：脾胃论作“于”。

发而不郁也，是木复其性也，有余也，有余则兼其所胜，脾土受邪，见之于木郁达之条下，不止此一验也。又厥阴司天，亦风木旺也；厥阴之胜，亦风木旺也。俱是脾胃受邪，见于上条，其说一同。或者不悟木郁达之四字之义，反作木郁治之，重实其实，脾胃又受木制，又复其木，正谓补有余而损不足也。既脾胃之气先已不足，岂不因此而重绝乎？再明胸中窒塞当吐，气口三倍大于人迎，是食伤太阴，上部有脉，下部无脉，其人当吐，不吐则死。以其下部无脉，知其木郁在下也。塞道不行，而肝气下绝矣。兼肺金主塞而不降，为物所隔，金能克木，肝木受邪，食塞胸咽，故曰，在下者因而越之。仲景云：实烦以瓜蒂散吐之。如经汗下，谓之虚烦，又名懊恼，烦躁不得眠，知其木郁也，以栀子豉汤吐之。昧者，将鬲咽不通，上支两胁，腹胀、胃虚不足，乃浊气在上，则生膈胀之病，吐之。况胃虚必怒，风木已来乘陵胃中，内经以铁酩镇坠之，岂可反吐，助其风木之邪？不宜吐而吐，其差舛如天地之悬隔。大抵胸中窒塞，烦闷不止者，宜吐之耳。

安养心神调治脾胃论

灵兰秘典论云：心者，君主之官，神明出焉。凡怒忿、悲、思、恐惧，皆损元气。夫阴火之炽盛，由心生凝滞，七情不安故也。心脉者，神之舍，心君不宁，化而为火，火者，七神之贼也。故曰，阴火太盛，经营之气不能颐养于神，乃脉病也。神无所养，津液不行，不能生血脉也。心之神，真气之别名也，得血则生，血生则脉旺。脉者，神之舍。若心生凝滞，七神离形，而脉中唯有火矣。善治斯疾者，惟在调和脾胃。使心无凝滞，或生欢欣，或逢喜事，或天气暄和，居温和之处，或食滋味，或眼前见欲爱事，则慧然如无病矣。盖胃中元气得舒伸故也。

凡治病当问其所便

黄帝针经云：中热消瘴则便寒，寒中之属则便热。胃中热则消谷，令人悬心善饥，脐已上皮热。肠中热则出黄如糜，脐已下皮寒。胃中寒则腹胀，肠中寒则肠鸣飧泄。

一说肠中寒，则食已窘迫，肠鸣切痛，大便色白。肠中寒，胃中热，则疾饥，小腹痛胀；肠中热，胃中寒，则胀而且泄。非独肠中热则泄，胃中寒传化亦泄。

胃欲热饮，肠欲寒饮，虽好恶不同，春夏先治标，秋冬先治本。衣服寒无凄怆，暑无出汗，热无灼灼，寒无怆怆^③，寒温中适，故气将持，乃不致邪僻也。

此规矩法度，乃常道也，正理也，揆度也，当临事制宜，以反常合变耳^④。

胃气下溜五脏气皆乱其为病互相出见论

黄帝曰：何谓逆而乱？岐伯曰：清气在阴，浊气在阳，荣气顺脉，卫气逆行。清浊相干，乱于胸中，是为大悞。故气乱于心，则烦心密嘿，俯首静伏；乱于肺，则俯仰喘喝，接手以呼；乱于肠胃，则为霍乱；乱于臂胫，则为四厥；乱于头，则为厥逆，头重眩仆。

大法云：从下上者引而去之。又法云：在经者宜发之。

黄帝曰：五乱者，刺之有道乎？岐伯曰：有道以来，有道以去，审知其道，是为身宝。黄帝曰：愿闻其道？岐伯曰：气在于心者，取之手少阴心主之输。神门、大陵。

滋以化源，补以甘温，泻以甘寒，以酸收之，以小苦通之，以微苦辛甘轻剂，同精导气，使复其本位。

气在于肺者，取之手太阴荣，足少阴输。鱼际并太渊输。

太阴以苦甘寒，乃乱于胸中之气，以分

① 下：脾胃论作“上”。

② 宜：脾胃论作“主”。

③ 怆怆：脾胃论作“凄凄”。

④ 耳：脾胃论作“也”。

化之味去之。若成痿者，以导湿热；若善多涕，从权治以辛热，仍引胃气前出阳道，不令湿土克肾，其穴在太溪。

气在于肠胃者，取之足太阴、阳明，不下者，取之三里。章门、中脘、三里。

因足太阴虚者，于募穴中导引之于血中。有一说，肺输，去肺病也。胃虚而致太阴无所禀者，于足阳明胃之募穴中引导之。如气逆上为①霍乱者，取三里，气下乃止，不下复始。

气在于头，取之天柱、大杼，不知，取足太阳荣、输。通谷深，束谷②深。

先取天柱、大杼，不补不泻，以导气而已。取足太阳膀胱经中，不补不泻，深取通谷、束骨。丁、心火，己、脾土穴中以引导去之。如用药于太阳引经药中，少加苦寒、甘寒以导去之，清凉为之辅佐及使。

气在于臂足，取之先去血脉，后取其阳明、少阳之荣、输。二间、三间深取之，内庭、陷谷深取之。

视其足、臂之血络尽取之，后治其痿、厥，皆不补不泻，从阴深取，引而上之。上之者，出也，去也，皆阴火有余，阳气不足。伏匿于地中者，血，荣也，当从阴引阳，先于地中升举阳气，次泻阴火，乃导气同精之法。

黄帝曰：补泻奈何？岐伯曰：徐入徐出，谓之导气，补泻无形，谓之同精，是非有余不足也，乱气之相逆也。帝曰：允乎哉道，明乎哉论，请著之玉版，命曰治乱也。

阴病治阳 阳病治阴

阴阳应象论云：审其阴阳，以别柔刚，阳病治阴，阴病治阳，定其血气，各守其乡。血实宜决之，气虚宜掣引之。

夫阴病在阳者，是天外风寒之邪乘中而外入，在人之背上肺输、脏输。是人之受天外客邪，亦有二说：中于阳则流于经，此病始于外寒，终归外热。故以治风寒之邪，治其各脏之输，非止风寒而已。六淫湿、暑、燥、

火，皆五脏所受，乃筋、骨、血、脉受邪，各有背上五脏输以除之。伤寒一说从仲景。中八风者，有风论；中暑者，治在背上小肠输；中湿者，治在胃输；中燥者，治在大肠输；此皆六淫客邪有余之病，皆泻在背之肺输。若病久传变，有虚有实，各随病之传变，补泻不定，只治在背肺输。另有上热下寒，经曰：阴病在阳，当从阳引阴，必须先去络脉经隧之血。若阴中火旺，上腾于天，致六阳反不衰而上充者，先去五脏之血络，引而下行。天气降下，则下寒之病自去矣，慎勿独泻其六阳。此病阳亢，乃阴火之邪滋之，只去阴火，只损血络经隧之邪，勿误也。阳病在阴者，病从阴引阳，是水谷之寒热，感则害人六腑。又曰：饮食失节及劳役形质，阴火乘于坤土之中，致谷气、荣气、清气、胃气、元气不得上升，滋于六腑之阳气，是五阳之气先绝于外。外者天也，下流伏于坤土阴火之中，皆先由喜、怒、悲、忧、恐为五贼所伤，而后胃气不行，劳役、饮食不节继之，则元气乃伤。当从胃合三里穴中推而扬之以伸元气。故曰从阴引阳。若元气愈不足，治在腹上诸腑之募穴。若传在五脏，为九窍不通，随各窍之病治其各脏之募穴于腹。故曰：五脏不平，乃六腑元气闭塞之所生也。又曰：五脏不和，九窍不通，皆阳气不足，阴气有余，故曰，阳不胜其阴。凡治腹之募，皆为元气不足，从阴引阳勿误也。若错补四末之输，错泻四末之余，错泻者，差尤甚矣。按岐伯所说，况取穴于天上，天上者，人之背上五脏六腑之输，岂有生者乎？兴言及此，寒心彻骨！若六淫客邪及上热下寒，筋、骨、皮、肉、血脉之病，错取穴于胃之合，及诸腹之募者必危。亦岐伯之言，下工岂可不慎哉！

三焦元气衰旺

黄帝针经云：上气不足，脑为之不满，

1. 为：脾胃论作“而”。

2. 谷：脾胃论作“骨”。

耳为之苦鸣，头为之倾，目为之瞑。中气不足，溲便为之变，肠为之苦鸣。下气不足，则为痿厥心惋。补足外踝下留之。

此三元真气衰惫，皆由脾胃先虚，而气不上行所致也。加之以喜、怒、悲、忧、恐，危亡速矣。

大肠小肠五脏皆属于胃胃虚则俱病论

黄帝针经云：手阳明大肠、手太阳小肠皆属足阳明胃。小肠之穴，在巨虚下廉，大肠之穴，在巨虚上廉，此二穴，皆在足阳明胃三里穴下也。大肠主津，小肠主液，大肠、小肠受胃之荣气，乃能行津液于上焦，溉灌^①皮毛，充实腠理。若饮食不节，胃气不及，大肠、小肠无所禀受，故津液涸竭焉。内经云：耳鸣，耳聋，九窍不利，肠胃之所生也，此胃弱不能滋养手太阳小肠、手阳明大肠，故有此证。然亦止从胃阳^②而得之。故圣人混言肠胃之所生也。或曰，子谓混言肠胃所生亦有据乎？予应之曰：玉机真藏论云：脾不及，令人九窍不通。谓脾为死阴，受胃之阳气能上升水谷之气于肺，上充皮毛，散入四脏。今脾无所禀，不能行气于脏腑，故有此证。此则脾虚九窍不通之谓也。虽言脾虚，亦胃之不足所致耳。此不言脾，不言肠胃，而言五脏者又何也？予谓此说与上二说无以异也。盖谓脾不受胃之禀命，致五脏所主九窍不能上通天气，皆闭塞不利也，故以五脏言之，此三者，止是胃虚所致耳。然亦何止于此，胃虚则五脏、六腑、十二经、十五络、四肢皆不得营运之气，而百病生焉，岂一端能尽之乎？

脾胃虚则九窍不通论

真气又名元气，乃先身生之精气也，非胃气不能滋之。胃气者，谷气也、荣气也、运气也、生气也、清气也、卫气也、阳气也。又天气、人气、地气，乃三焦之气，分而言

之则异，其实一也，不当作异名异论而观之。饮食劳役所伤，自汗小便数，阴火乘土位，清气不生，阳道不行，乃阴血伏火。况阳明胃土右燥右^③热，故化燥火而津液不能停，且小便与汗皆亡津液，津液至中宫变化为血也。血^④者脉^⑤之腑也。血亡则七神何依？百脉皆从此中变来也。人之百病莫大于中风。则^⑥汗则风邪客之，无汗则阳气固密，腠理闭拒，诸邪不能伤也。或曰，经言阳不胜其阴则五脏气争，九窍不通。又脾不及，则令人九窍不通，名曰重强。又五脏不和，则九窍不通。又头痛、耳鸣，九窍不通利，肠胃之所生也。请析而解之。答曰：夫脾者阴土也，至阴之气，主静而不^⑦动；胃者阳土也，主动而不息。阳气在于地下，乃能生化万物。故五运在上，六气在下，其脾长一尺掩太仓。太仓者，胃之上口也。脾受胃禀，乃能薰蒸腐熟五谷者也。胃者十二经之源，水谷之海也，平则万化安，病则万化危。五脏之气，上通九窍。五脏禀受气于六腑。六腑受气于胃。六腑者，在天为风、寒、暑、湿、燥、火，此无形之气也。胃气和平，荣气上升，始生温热。温热者，春夏也，行阳二十五度。六阳升散之极，下而生阴。阴降则下行为秋冬，行阴道为寒凉也。胃既受病不能滋养，故六腑之气已绝，致阳道不行，阴火上行，五脏之气各受一腑之化，乃能滋养皮肤、血脉、筋骨。故言五脏之气已绝于外，是六腑生气先绝，五脏无所禀受，而气后绝矣。肺本收下，又主五气，气绝则下流，与脾土叠于下焦，故曰重强。胃气既病则下溜，经云：湿从受下之^⑧，脾为至阴，本乎地也。有形

① 溉灌：脾胃论作“灌溉”。

② 阳：脾胃论作“弱”。

③ 右：脾胃论作“左”。

④ 血：脾胃论作“脉”。

⑤ 脉：脾胃论作“血”。

⑥ 则：脾胃论作“有”。

⑦ 不：脾胃论此下有“主”字。

⑧ 湿从受下之：脾胃论作“湿从下受之”。

之土，下填九窍之源，使不能上通于天，故曰五脏不和，则九窍不通。胃者行清气而上，即地之阳气也。积阳成天，曰清阳出上窍；曰清阳实四肢；曰清阳发腠理者也。脾胃既为阴火所乘，谷气闭塞而下流，即清气不升，九窍为之不利，胃之一腑病，则十二经元气皆不足也。气少则津液不行，津液不行则血亏。故筋、骨、皮、肉、血、脉皆弱，是气血俱羸弱矣。劳役动作，饮食饥饱，可不慎乎？凡有此病者虽不变易他疾，已损其天年，更加之针灸用药差误。欲不夭枉，得乎？

胃虚脏腑经络皆无所受气而俱病论

夫脾胃虚，则湿土之气溜于脐下，肾与膀胱受邪。膀胱主寒，肾为阴火，二者俱弱，润泽之气不行。大肠者庚也，燥气也，主津；小肠者丙也，热气也，主液，此皆属胃。胃虚则无所受气而亦虚，津液不濡，睡觉口燥咽乾而皮毛不泽也。甲胆风也，温也，主生化周身之血气。丙小肠热也，主长养周身之阳气，亦皆禀气于胃，则能浮散也，升发也。胃虚则胆及小肠温热生长之气俱不足，伏留于有形血脉之中，为热病，为中风，其为病不可胜纪。青、赤、黄、白、黑五腑皆滞。三焦者，乃下焦元气生发之根蒂，为火乘之，是六腑之气俱衰也。腑者府库之府，包含五脏，及形质之物而藏焉。且六腑之气外无所主，内有所受，感天之风气而生甲胆，感暑气而生丙小肠，感湿化而生戊胃，感燥气而生庚大肠，感寒气而生壬膀胱，感天一之气而生三焦，此实父气无形也。风寒暑湿燥火，乃温热寒凉之别称也，行阳二十五度，右迁而升浮降沉之化也，其虚也，皆由脾胃之弱。以五脏论之，心火亢甚，乘其脾土曰热中，脉洪大而烦闷。难经云：脾病当脐有动气，按之牢若痛，动气筑筑然坚牢，如有积而硬，若似痛也，甚则亦大痛，有是则脾虚病也，无则非也。更有一辨：食入则困倦，精神昏

冒而欲睡者，脾亏弱也。且心火大盛，左迁入于肝木之分，风湿相搏，一身尽痛，其脉洪大而弦，时缓，或为眩运战摇，或为麻木不仁，此皆风也。脾病体重节痛，为痛痹、为寒痹、为诸湿痹，为痿软失力，为大疽大痛，若以辛热助邪，则为热病，为中风，其变不可胜纪。木旺运行北越，左选^①入地，助其肾水，水得子助，入脾为痰涎，自入为唾，入肝为泪，入肺为涕，乘肝木而反克脾土明矣。当先于阴分补其阳气升腾，行其阳道而走空窍，次加寒水之药降其阴火，黄柏、黄连之类是也。先补其阳，后泻其阴，脾胃俱旺而复于中焦之本位，则阴阳气平矣。火曰炎上，水曰润下，今言肾主五液，上至头，出于空窍，俱作泣、涕、汗、涎、唾者何也？曰：病痼者，涎沫出于口，冷汗出于身，清涕出于鼻，皆阳跷、阴跷、督、冲四脉之邪上行，肾水不任煎熬，沸腾上行为之也。此奇邪为病，不系五行阴阳十二经所拘，当从督、冲二跷四穴中奇邪之法治之。五脏外有所主，内无所受，谓无所受盛，而外主皮毛、血脉、肌肉、筋骨是也，各主空窍^②。若胃气一虚，脾无^③禀受，则四脏及^④经络皆病^⑤焉，盖脾土无阳乃死，于经脉皮毛为使，建中之名于此见焉。病有缓急，收散、升降、浮沉、涩滑之类非一，从权立法于后：

如皮毛肌肉之不伸，无大热，不能食而渴者，加葛根五钱；燥热及胃气上冲，为冲脉所逆，或作逆气而里急者，加炒黄柏、知母；

如觉胸中热而不渴，加炒黄芩。

如胸中结滞，气涩或有热者，亦各加之。

如食少，而小便少者，津液不足也，勿

① 选：脾胃论作“迁”。

② 是也，各主空窍：脾胃论作“及各空窍是也”。

③ 脾无：脾胃论作“无所”。

④ 及：脾胃论无此字。

⑤ 病：此下至“外邪不能侮也”大段文字与上文不能衔接，其中大部分系“君臣佐使法”节后半部分文句错入。脾胃论此段作“况脾全借胃土平和，则有所受而生荣，周身四肢皆旺，十二神守职，皮毛固密，筋骨柔和，九窍通利，外邪不能侮也。”

利之，益气补胃自行矣。气弱，气短者，加人参。只升阳之剂助阳，尤胜加入参。

如恶热，发热而躁渴，脉洪大，白虎汤主之；或喘者，加入参；如渴不止，寒水石、石膏各等分，少少与之，即钱氏方中甘露饮，主身大热，而小便数，或上饮下洩，此燥热也。气燥加白葵花，血燥加赤葵花。

如脉弦，只加风药，不可用五苓散；

如小便行，病增者，此内燥津液不能停，当致津液，加炒黄柏、赤葵花。

如心下痞闷者，加黄连一、黄芩三，减诸甘药。如不能食，心下软而痞者，甘草泻心。

如胃虚弱而痞者，加甘草。

如喘而小便不利者，加苦葶苈。

证中髓气平，则生荣周身，及四海皆旺，十二神守职，皮毛密实，外邪不能侮也。

胃虚元气不足诸病所生论

夫饮食劳役皆自汗，乃足阳明化燥火，津液不能停，故汗出小便数也。邪之大者，莫若中风，风者百病之长，善行而数变。虽然无虚邪则风雨寒不能独伤人，必先中虚邪，然后贼邪得入矣。至于痿、厥逆，皆由汗出而得之也。且冬阳气伏藏于水土之下，如非常泄精，阳气已竭，则春令从何而得，万化俱失所矣。在人则饮食劳役，汗下时出，诸病遂生，予所以谆谆如此者，盖亦欲人知所慎也。

忽肥忽瘦论

黄帝针经云：寒热少气，血上下行。夫气虚不能寒，血虚不能热，血气俱虚，不能寒热。而胃虚不能上行，则肺气无所养，故少气，卫气既虚不能寒也，下行乘肾肝助火为毒，则阴分气衰血亏，故寒热少气。血上下行者，足阳明胃之脉衰，则冲脉并阳明之脉上行于其分，逆行七十二度，脉之火大旺，逆阳明脉中，血上行，其血冲满于上，

若火时退伏于下则血下行，故言血上下行，俗谓之忽肥忽瘦者是也。经曰热伤气。又曰壮火食气。故脾胃虚而³火胜，则必少气，不能卫护皮毛，通贯上焦之气而短少也。阴分血亏，阳分气削，阴阳之分周身血气俱少，不能寒热，故言寒热也。灵枢经云：上焦开发，宣五谷味，熏肤充身泽毛，若雾露之溉。此则胃气平而上行也。

天地阴阳生杀之理在升降沉浮之间论

阴阳应象论云：天以阳生阴长，地以阳杀阴藏。然岁以春为首，正，正也；寅，引也。少阳之气始于泉下，引阴升而在天地人之上，即天之分，百谷草木皆甲坼于此时也。至立夏少阴之火炽于太虚，则草木盛茂，垂枝布叶，乃阳之用、阴之体，此所谓天以阳生阴长。经言岁半以前天气主之，在乎升浮也。至秋而太阴之运，初自天而下逐，阴降而彻地，则金振燥令，风厉霜飞，品物咸殒，其枝独在，若乎毫毛。至冬则少阴之气复伏于泉下，水冰地坼，万类周密，阴之用，阳之体也。此所谓地以阳杀阴藏。经言岁半已后地气主之，在乎降沉也。至于春气温和，夏气暑热，秋气清凉，冬气冷冽，此则正气之序也。故曰履端于始，序则不愆，升已而降，降已而升，如环无端，运化万物，其实一气也。设或阴阳错综胜复之变，自此而起，万物之中，人一也，呼吸升降，效象天地，准绳阴阳。盖胃为水谷之海，饮食入胃，而精气先输脾归肺，上行春夏之令，以滋养周身，乃清气为天者也。升已而下输膀胱，行秋冬之令，为传化糟粕转味而出，乃浊阴为地者也。若夫顺四时之气，起居有时，以避寒暑，饮食有节，及不暴喜怒，以颐神志，常欲四时均平而无偏胜则安。不然损伤脾，

① 足：脾胃论无此字。

② 其：脾胃论作“阳”。

③ 而：脾胃论作“邪”。

真气下溜，或下泄而久不能升，是有秋冬而无春夏，乃生长之用陷于殒杀之气，而百病皆起，或久升而不降亦病焉。于此求之，则知履端之义矣。

阴阳寿夭论

五常政大论云：阴精所奉其人寿，阳精所降其人夭。夫阴精所奉者，上奉于阳，谓春夏生长之气也；阳精所降者，下降于阴，谓秋冬收藏之气也。且如地之伏阴，其精遇春而变动，升腾于上，即曰生发之气；升极而浮，即曰蕃秀之气。此六气右迁于天，乃天之清阳也，阳主生，故寿。天之元阳，其精遇秋而退，降坠于下，乃为收敛殒杀之气，降极而沉，是为闭藏之气，此五运左迁入地，乃地之浊阴也，阴主杀，故夭。根于外者名曰气立，气止则化绝；根于内者名曰神机，神去则机息。皆不升而降也。地气者，人之脾胃也，脾主五脏之气，肾主五脏之精，皆上奉于天，二者俱主生化以奉升浮，是知春生夏长皆从胃中出也。故动止饮食各得其所，必清必净，不令损胃之元气，下乘肾肝及行秋冬殒杀之令，则亦合于天数耳。

五脏之气交变论

五脏别论云：五气入鼻，藏于心肺。难经云：肺主鼻，鼻和则知香臭。洁古云：视听明而清凉，香臭辨而温暖。此内受天之气，而外利于九窍也。夫三焦之窍开于喉，出于鼻，鼻乃肺之窍，此体也，其闻香臭者用也。心主五臭舍于鼻。盖九窍之用，皆禀长生为近，心长生于酉，酉者肺，故知鼻为心之所用，而闻香臭也。耳者上通天气，肾之窍也，乃肾之体而为肺之用，盖肺长生于子，子乃肾之舍而肺居其中，而能听音声也。一说声者天之阳，音者天之阴，在地为五律，在人为喉之窍，在口乃三焦之用。肺与心合而为言，出于口也，此口心之窍开于舌为体。三焦于肺为用，又不可不知也。肝之窍通于目，

离为火，能耀光而见物，故分别五色也，肝为之舍，肾主五精，鼻藏气于心肺，故曰主百脉而行阳道。经云：脱气者目盲，脱精者耳聋，心肺有病而鼻为之不利，以明耳、目、口、鼻为清气所奉于天，而心劳胃损则受邪也。

阴阳升降论

易曰：两仪生四象，乃天地气交八卦是也。在人则清浊之气皆从脾胃出，荣气荣养于①身，乃水谷之气味化之也。

清阳为天。清阳成天，地气上为云，天气下为雨，水谷之精气也，气海也，七神也，元气也，父也。

清中清者，清肺以助天真。清阳出上窍。耳、目、鼻、口之七窍是也。

清中浊者，荣华腠理。清阳发腠理。毛窍也。清阳实四肢。真气充实四肢。

浊阴为地。浊阴成地，云出天气，雨出地气，五谷五味之精，是五味之化也，血荣也，维持神明也，血之府会也，母也。浊中清者，荣养于神。降至中脘而为血，故曰心主血，心藏神。浊阴出下窍。前阴，膀胱之窍也。

浊中浊者，坚强骨髓。浊阴走五脏。散于五脏之血也，养血脉，润皮肤，肌②内筋者是也，血生肉者此也。浊阴归六腑。谓毛脉合精，经气归于腑者是也。

天气清静光明者也，藏德不止，故不下也。天明则日月不明，邪害空窍，阳气者闭塞，地气者冒明，云雾不精，则上应白露不下，交通不表，万物命故不施，不施则名木多死，恶气不发，风雨不节，白露不下，则菀蕪不荣，贼风数至，暴雨数起，天地四时不相保，与道相失，则未央绝灭，唯圣人从之，故身无奇③病，万物不失，生气不竭。

此说人之不避大寒伤形，大热伤气，四时节候变更之异气，及饮食失节，妄作劳役，心生好恶，皆令元气不行，气化为火，乃失生夭折之由耳。

① 于：脾胃论作“周”。

② 肌：脾胃论此下有“肥”字。

③ 奇：脾胃论作“苛”。

脾胃将理法

白粥、粳米、绿豆、小豆、盐豉之类，皆淡渗利小便，且小便数不可更利，况大泻阳气，反行阴道，切禁湿面，如食之觉快勿禁。

药中不可服泽泻、猪苓、茯苓、灯心、琥珀、通草、木通、滑石之类，皆行阴道而泻阳道也，如渴，如小便不利，或闭塞不通则服，得利勿再服。忌大咸，助火邪而泻肾水真阴，及大辛味，蒜、韭、五辣、醋、大料物、官桂、乾姜之类，皆伤元气。若服升沉之药，先一日将理，次日腹空服，服毕更

宜将理十日，先三日尤甚，不然则反害也。

夫诸病四时用药之法，不问所病，或温或凉，或热或寒，如春时有疾，于所用药内加清凉风药；夏月有疾，加大寒之药；秋月有疾，加温气药；冬月有疾，加大热药，是不绝生化之源也。钱仲阳医小儿深得此理。内经必先岁气，毋伐天和，是为至治。又曰无违时，无伐化；又曰无伐生生之气，此皆常道也。用药之法，若反其常道，而变生异证，则当从权施治。假令病人饮酒或过食寒，或过食热，皆可以增病，如此则以权衡应变治之，权变之药，岂可常用乎？

澹寮方

脾 胃

夫脾与胃通为表里，表里温和，则水谷易于腐熟，运化精微，灌溉诸经。若饮食不节，若伤生冷，若过思虑，皆致冲和失布，而为虚实，由是寒热见焉。方其虚也，四肢不举，饮食不化，喜噫吞酸，或食即吐，或食不消，腹痛肠鸣，时自溏泄，四肢沉重，不欲闻人声，梦见饮食不足，脉来沉细软弱；若其实，则心胸烦闷，唇焦口乾，身热颊痛，体重腹胀，甚则舌根肿强，口内生疮，梦见

歌乐，四肢怠堕，脉来紧实。盖脾四季各十八日，脉得中缓而短，方为不病。其或如鸟之啄，屋之漏，水之溜，此皆脾惫而胃气绝矣。

燕居暇日，何所用心，善养形神，周防疾患，常存谨畏，无失调将，饮食之间，最为急务，安危所系，智力可分，与其畏病而求医，孰若明理以自求；与其病而治以药，孰若抑情而预防。情斯可抑，理亦渐明，能任理而不任情，则所养可谓善养矣。防患却疾之要，其在兹乎。食治通说。

卫生宝鉴

泻火伤胃

经历晋才乡，膏粱而饮，至春病衄。医曰：诸见血者为热，以清凉饮子投之即止。越数日，其疾复作。医又曰：药不胜病故也，遂投黄连解毒汤，既而或止，止而复作，易医数四^①，皆用苦寒之剂，俱欲胜其热而已。然终不愈，而饮食起居，浸不及初，肌寒而时躁，言语无声，口气臭秽，恶如冷风，然

其衄之余波，则未绝也。或曰：诸见血者热，衄，热也，热而寒之理也，今不惟不愈而反害之，何哉？内经曰：以平为期。又言下工不可不慎也。彼惟知见血为热，而以苦寒攻之，抑不知苦泻土；土，脾胃也；脾胃，人之所以为本者，今火为病而泻其土，火固未尝除，而土已病矣。土病则胃虚；胃虚则营气不能滋荣百脉，元气不循天度，气随阴化

① 四：卫生宝鉴作“回。”

而无声肌寒也。噫，粗工嘻嘻以为可治，热病未已，寒病复起，此之谓也。

饮食自倍肠胃乃伤论

痹论云：阴气者静则神藏，躁则消亡，饮食自倍，肠胃乃伤。谓食物无务于多，贵在能节，所以保冲和而遂颐养也。若贪多务饱，饫塞难消，徒积暗伤，以召疾患。盖食物饱甚，耗气非一，或食不下而上涌，呕吐以耗灵源，或饮不消而作痰，咯唾以耗神水，大便频数而泄，耗谷气之化生，溲便滑利而浊，耗源泉之浸润，至于精清冷而下漏，汗淋漓而外泄，莫不由食物之过伤，滋味之太厚。如能节满意之食，省爽口之味，常不至于饱甚者，即顿顿必无伤，物物皆为益。糟粕变化，早晚溲便按时，精华和凝，上下津液含蓄，神藏内守，荣卫外固，邪毒不能犯，疾疢无由作。故圣人立言垂教，为养生之大经也。

食伤脾胃论

人之生也，由五谷之精，化五味之备，故能生形。经曰：味归形，若伤于味亦能损形。今饮食反过其节，以至肠胃不能胜，气不及化，故伤焉。经曰：壮火食气，气食少火；壮火散气，少火生气。痹论云：饮食自倍，肠胃乃伤。失四时之调养，故能为人之病也。经曰：气口紧盛伤于食，心胃满而口无味。口与气口同，气口曰坤口，乃脾之候，故胃伤而气口紧盛。夫伤者，有多少，有轻重，如气口一盛，得脉六至，则伤于厥阴，乃伤之轻也，枳术丸之类主之。气口二盛，脉得七至，则伤于少阴，乃伤之重也，雄黄圣饼子、木香槟榔丸、枳壳丸之类主之。气口三盛，脉得八至、九至，则伤太阴，填塞闷乱，则心胃大痛，备急丸、神保丸、消积丸之类主之。兀兀欲吐则已，俗呼食迷风是也。经曰：上部有脉，下部无脉，其人当吐不吐者死，瓜蒂散吐之。如不能吐，则无治

也。经曰：其高者因而越之，在下者引而竭之也。

饮伤脾胃论

神农本草云：酒味苦甘辛，火热有毒，主百邪毒，行百药，通血脉，厚肠胃，润皮肤，久饮伤神损寿。若耽嗜过度，其酷烈之性，挠扰于外，沉注之体，淹滞于中，百脉沸腾，七神迷乱，过伤之毒一发，耗真之病百生。故内经曰：因而大饮则气以逆，肺痹寒热，喘而虚惊，有积气在胸中，得之醉而使内也。酒入于胃，则络脉满而经脉虚，脾主于胃行其津液者也。阴气者，静则神藏，躁则消亡，饮食自倍，肠胃乃伤。盖阴气虚，则阳气入；阳气入，则胃不和；胃不和，则精气竭；精气竭，则不营于四肢也。若醉饱入房，气聚脾中不得散，酒气与谷气相搏，热盛于中，故热遍于身。内热而溺赤，名曰热厥。凡治消瘴、仆击、偏枯、痿厥、气满、发逆，皆肥贵人膏粱之疾也。古人惟麦菽之曲酿黍而已，为辛热有毒，犹严戒如此。况今之酿造，加以马薊、芫花、乌头、巴豆大毒等药，以增气味，尤辛热之余烈也。岂不伤冲和、损精神、涸荣卫、竭天癸、夭人寿者也。故近年中风、虚劳、消狂、疮疡、癖积、衄衄、脏毒、下血者多有之，大概由朝醉夕醒，耽乐为常而得之也。古人云：脾热病则五脏危，岂不信哉。孔子云：惟酒无量不及乱，谓饮之无多而且有节，则所以养精神而介眉寿也。凡饮食之际，切宜慎之戒之也。

饮食自倍肠胃乃伤治验

癸丑岁，予随王府承应至瓜忽都地面住冬，有博儿赤马刺，约年三旬有余，因猎得兔，以火炙食之，各人皆食一枚，惟马刺独食一枚半，抵暮至营，极困倦，渴饮潼乳斗余，是夜腹胀如鼓，疼痛闷乱，卧而欲起，起而复卧，欲吐不吐，欲泻不泻，手足无所

措，举家惊慌，请予治之。且说饮食之由，诊其脉，气口大三倍于人迎，乃应食伤太阴经之候也。右手关脉又且有力，盖烧肉乾燥，因而多食，则致渴饮，乾肉得潼乳之湿，是以滂满于肠胃，肠胃乃伤。非峻急之剂则不能去。遂以备急丸五粒，觉腹中转失气，欲利不利，复投备急丸五粒，又与无忧散五钱，须臾大吐，又利十余行，皆物与清水相合而下，约二斗余，腹中空快，渐渐气调，至平旦，以薄粥饮少少与之，三日后，再以参术之药调其中气，七日而愈。或曰，用峻急之药，汝家平日所戒，今反用之何也？予对曰：

理有当然，不得不然。内经曰：水谷入口，则胃实而肠虚，食下则肠实而胃虚，更虚更实，此肠胃传化之理也。今饮食过节，肠胃俱实，胃气不能腐熟，脾气不能运化，三焦之气不能升降，故成伤也。大抵内伤之理，伤之微者，但减食一二日，所伤之物自得消化，此良法也；若伤之稍重者，以药内消之；伤之太重者，以药除下之。痹论有云：阴气者静则神藏，躁则消亡，饮食自倍，肠胃乃伤。今因饮食太过，使阴气躁乱，神不能藏，死在旦夕矣。孟子云：若药不瞑眩，厥疾弗瘳。峻急之剂，何不可用之有，或者然之。

医方大成

脾 胃

人身之脾胃，专藉之以容纳五谷，而克化之，脾属土，而居五脏之中，寄旺于四时之内，以土能容载万物，故好静。其脉常喜沉细而缓，带浮紧洪数者，即有病之脉也。

寻常理脾助胃之道，当用以平和之药，又须时其饥饱，不以生冷之物伤之，不为寒暑所侵，不为七情所伤，如是则气体自然充实，百病不生。将理失宜，或为六淫七情相干，为呕、为泄，为喘、为满，变生诸证，又当于各痛求之，略述此，以为养生者之助。

脾胃门二

和剂局方

脾胃

理中丸：理中焦不和，脾胃宿冷，心下虚痞，腹中疼痛，胸胁逆满，噎塞不通，呕吐冷痰，饮食不下，噎气^①吞酸，口苦失味，怠惰嗜卧，全不思食；又治伤寒时气，里寒外热，霍乱吐利，心腹绞痛，手足不安^②，身热不渴，及肠鸣自利，米谷不化。

白术 人参洗，去芦 乾姜一本炮 甘草^③。各二十两

右为末，炼蜜为丸，每一两作一十丸，每服一丸，食前沸汤化下，嚼服亦得。或丸如梧桐子大服并得。大病新瘥，多睡不止，及新产内虚，皆可服之。常服温脾暖胃，消痰逐饮，顺三焦，进饮食，辟风寒湿冷邪气。御医撮要疗三焦不通，呕吐不食，并霍乱吐痢不止者，人参、乾姜、白术、甘草^④。各三两。右捣筛和蜜，如桐子大作丸，空心，米饮服十五丸。忌桃、李、雀肉、海藻、菰菜。

和胃丸。治脾胃不和，中脘气痞，心腹胀闷，不思饮食，呕吐痰逆，噎^⑤气吞酸，面色萎黄，肌肉消瘦，腹胁刺痛，便利不调，少力嗜卧，体重节痛。又治虚劳，脾胃虚弱，饮食不化，心腹痞满，并宜服之。

陈橘皮去白 诃子炮，去核。各四两 人参去芦 枳壳去瓤，麸炒 青橘皮去白，炒 京三棱炮。各三两 槟榔一两半 当归去芦，一两半 甘草炙 芍药各一两 赤茯苓去皮 乾姜炮，各三两，一本去皮，各三分 肉桂去粗皮 白术锉，炒 神曲碎，炒 麦蘖炒。各二两 厚朴去粗皮，二两，锉，以生姜二两，研烂制炒 半夏二两，半用汤洗晒，微炒，半用姜汁制，作饼炙黄 鳖甲九肋，大者

一枚，黄泥外固，以米醋二碗，化硝砂一两，放鳖甲内，慢火熬乾，取二两，研

右为细末，蜜丸，如小豆大，每服二十丸至三十丸，微嚼破，温水吞下，不计时候。此药老幼气弱皆可常服，能温和脾胃，调进饮食。

养脾丸：治脾胃虚冷，心腹绞痛，胸膈满闷，胁肋虚胀，呕逆恶心，噎^⑥气吞酸，泄泻肠鸣，米谷不化，肢体倦怠，不思饮食。

白茯苓去皮 人参去芦头 大麦蘖炒。各一两^⑦。御医撮要各二两 缩砂去皮 乾姜炮。各二两^⑧ 撮要各四两 白术半两^⑨ 潘家方麸炒，撮要二两 甘草^⑩，一两^⑪半 潘家方一两，撮要三两

右为细末，炼蜜和丸，每两分作八丸，每服一丸，细嚼，生姜汤送下，食前服，此药养胃进食。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

嘉禾散：亦名谷神散。得效方谷神嘉禾散。治中满下虚，五噎，五膈，脾胃不和，胸膈痞闷，胁肋胀满，心腹刺痛，可进^⑫饮食，或多痰逆，口苦吞酸，胸满短气，肢体怠惰，面色萎黄，如中焦虚痞，不任攻击，脏气伤寒，得效方作虚寒。不受峻补，或因病气衰，食不复常，稟受怯弱，不能多食，尤宜服之，常服育神

- ① 气：太平惠民和剂局方作“噎”。
- ② 安：太平惠民和剂局方作“和”。
- ③ 噎：太平惠民和剂局方作“噎”。
- ④ 噎：太平惠民和剂局方作“噎”。
- ⑤ 两：太平惠民和剂局方作“斤”。
- ⑥ 两：太平惠民和剂局方作“斤”。
- ⑦ 两：太平惠民和剂局方作“斤”。
- ⑧ 两：太平惠民和剂局方作“斤”。
- ⑨ 可进：太平惠民和剂局方作“不思”。

养气，和补脾胃，进美饮食。

枇杷叶 去毛尽，涂姜汁，炙令香熟 缩砂仁 人
参 去芦头 茯苓 去皮^①，一两 薏苡仁 微炒，一两 木
香 沉香 随风子 如无，拣紧小诃子实者亦得 藿香
叶 陈皮 去白 大腹子 微炒 杜仲 去皮，用姜汁与酒
合和，涂炙令香熟微焦 石斛 细锉，用酒拌和，微炒。各三分
白豆蔻 微炒，去皮 青橘皮 去瓢 谷蘖 微炒 桑白皮
微炒 丁香 一本三分 五味子 微炒 槟榔 炒。各半两
半夏^② 用汤洗七遍，生姜一分，切作片子，与半夏同捣烂，做饼
子，炙黄用 神曲一分，微炒 白术炒，二两 甘草 微炙黄，
一两半

右为细末，每服二钱，水一盏，入生姜
二片，肥枣三枚，同煎七分，温服不计时候，
及疗四时伤寒，能调治阴阳，使无变动，克
日得安。如疗五噎，入乾柿一枚煎服^③。如疗
膈气，吐逆羸困，入薤白三寸，枣五枚同
煎，妇人亦可服。 得效方： 枇杷叶 去
毛，姜汁炙令香熟，一两 石斛 细锉，酒拌和，微炒，三两
沉香 镑，三分 薏苡仁 微炒，一两 木香 三分 缩砂
去壳，一两 杜仲 去粗皮，用姜汁与酒合和，涂炙令香熟焦，
三分 藿香叶 去土，三分 随风子 如无，拣小紧诃子实
者亦得，三分 谷蘖 微炒，半两 丁香 半两 半夏 一分，
用汤洗七遍，生姜一分，切作片子，与半夏同捣烂做饼子，炙黄
白术 去芦，炒，二两 青皮 去白，二两 大腹子 微炒，
三分 槟榔 炒，半两 陈皮 去白，三分 桑白皮 微炒，
半两 白豆蔻 微炒，去皮，半两 人参 去芦，一两 五
味子 微炒，半两 白茯苓 去皮，一两 神曲 微炒，一分
甘草 微炒，一两半 右锉散，每服三钱，水一杯，
入生姜三片，肥枣二枚，同煎至七分，温服，
不拘时候，及疗四时伤寒，能调理阴阳，使
无变动，克日得安。如疗五噎，入乾柿一枚
同煎，十服见效。如膈气吐逆羸困，入薤白
三寸，枣五枚，同煎。妇人亦可服。 医
方大成治脾胃不和，胸膈痞闷，气逆生痰，
不进饮食，如五噎、五膈，并皆治之。 白
茯苓 去皮 缩砂 去皮 薏苡仁 炒 枇杷叶 去毛，姜
汁炙香 人参 去芦 各一两 白术 炒，二两 桑白皮 炒
白豆蔻 炒，去皮 槟榔 炒 青皮 去白 谷蘖 炒 五
味子 炒。各半两 沉香 藿香 丁香 杜仲 去皮，

姜汁酒涂炙 随风子 石斛 酒和炒 大腹子 炒
半夏 姜一分，同捣作饼，炙黄色 木香 各七钱半 甘草
炙，两半 陈皮 去白 神曲 炒。各二钱半 右咬咀，
每服三钱，水一盏，姜三片，枣二枚，煎七
分，温服。五噎入乾柿一枚，膈气吐逆入薤
白三寸，枣五枚，同煎。 医方集成同。 南北
经验方： 枇杷叶 去毛，姜汁炙香 白茯苓 去皮 缩
砂 去皮 薏苡仁 炒 丁香 白豆蔻 炒，去皮 人
参 去芦。各一两 白术 炒，二两 桑白皮 炒 沉香
五味子 炒。各半两 槟榔 炒 青皮 去白 谷蘖 炒
藿香 杜仲 去皮，姜汁酒涂炙 随风子 石斛 酒和炒
大腹子 炒 陈皮 半夏 姜一分，同捣作饼，炙黄色 神
曲 炒。各二钱半 木香 各^④七钱半 甘草 炙，两半 右
咬咀云云，枣五枚同煎。详见医方大成，袖珍方同。

理中汤： 治脾胃不和，中寒上冲，胸
胁逆满，心腹疼痛，痰逆恶心，或时呕吐，
心下虚痞，膈塞不通，饮食减少，短气羸困，
温中逐水，止汗去湿，增注袖珍方又治肠胃冷湿 泄
泻注下，水谷不分，腹中雷鸣，伤寒时气，
里寒外热，霍乱吐利，手足厥冷，胸痹心痛，
逆气结气。

人参 去芦 白术 乾姜 炮 甘草 炒。各等分^⑤

右为粗末，每服三钱，水一盏半，煎取
中盏，袖珍方每服一两，水二盏，煎至一盏。去滓，稍热服，
空心食前。 易简方治脾胃不和，既食减
少，短气虚羸，而复呕者^⑥。或大病瘥后，
胸中有寒，时喜咳唾。或霍乱之后，气虚，
未禁热药，并宜服之。增损治疗之法，悉见
于后，但药味大甜，当减甘草一半。 人 参
乾姜 白术 甘草^⑦ 右咬咀，每服四钱，
水一盏半，煎至六分，食前热服。若中寒气
湿气者，加熟附子一两，名附子理中汤。若
霍乱吐泻者，加橘红二两，不必更用青皮，
名治中汤。乾霍乱，心腹作痛，欲吐不吐，

- ① 皮：太平惠民和剂局方此下有“各”字。
- ② 半夏：太平惠民和剂局方该药用量为“一分”。
- ③ 服：太平惠民和剂局方此下有“十服见效”四字。
- ④ 各：袖珍方脾胃门无此字。
- ⑤ 等分：太平惠民和剂局方作“三两”。
- ⑥ 而复呕者：易简方作“时复呕逆”。
- ⑦ 草：易简方此下有“各二两”三字。

欲下不下者，先以盐汤少许，顿服，候吐出令透，即进此药。治呕逆恶心者，于治中汤中，更加丁香半两，半夏一两，每服加生姜十片，煎服，名丁香温中汤。治泄泻者，理中汤，加茯苓、橘红各一两，名补中汤。治溏泄不已者，于补中汤中，更加附子一两，名附子补中汤。泻甚者，断下汤方中求之。若不喜饮食，水谷不化者，再于附子补中汤中，加缩砂一两，共成八味，名八味汤。若霍乱吐下，心腹作痛，手足逆冷，于理中汤方中，去白术加熟附子，名四顺饮。甚者服四逆汤、姜附汤之类。诸吐利后，胸痞欲绝，心膈高起，急痛，手不可近者，于理中汤中，加枳实、茯苓各一两，名枳实理中汤。若伤寒结胸，先以桔梗、枳壳等分煎服，不效者，则进枳实理中汤。伤寒结胸渴者，再于枳实理中汤加栝蒌根一两。下利者，去栝蒌加牡蛎一两。理中汤加减法：寒多不饮水而吐者，术加生姜两半；利多者，还用术；腹中痛者，加人参半两，脐上筑者，肾气动也，去术，加官桂半两^①；肾恶燥，故去术，恐作奔豚，故加官桂；悸多者，加茯苓一两；渴欲求水者，添加术半两；若寒者，添加乾姜半两；腹满去术，加附子一两。一法，霍乱后转筋者，于理中汤加火煅石膏一两。一法，治饮食过多，及啖炙煖热食，发为鼻衄，加川芎一两。一法，专治伤胃吐血，以此药能理中脘，分利阴阳，安定血脉，只用本方。中附子毒者，亦用本方，或止用生^②姜、甘草，等分煎服，仍以乌豆煎汤解之。简易方理中焦不和，脾胃中寒，胸膈噎塞，呕吐冷痰，噫醋吞酸，饮食减少，短气虚羸，胸胁满闷，心腹搅痛，怠惰嗜卧。伤寒时气，内寒外热，上吐下利，心气结痛，手足逆冷。伤胃吐血，冷湿气泻，水谷不分，肠内虚鸣。霍乱之后，气体尚虚，未禁热药者，并宜服温中散寒，逐饮去湿，固卫止汗。人参 乾姜 炮 白术 粉草 炒。各一两 右咬咀，每服三钱，水盏半，煎取一中盏，去滓，空心服，

服饵法，伤胃吐血服如本方，过啖热食，迫血上行，发为鼻衄，加川芎，能理中脘，分利阴阳，安定血脉，用之特效。停痰留饮，加茯苓、半夏，导利去之。建理停饮，心脾气痛，加泡过茱萸三十粒。肾气发动，绕脐筑痛，去术加桂半两，肾恶燥，故去术，恐作奔豚，故加桂以泄之。小肠气痛，加桂枝、川练子。四体麻痹，加附子、天麻各四分之一。霍乱后转筋，加煅石膏。若误服附子中毒者，正用本方，或止用乾姜、甘草，等分煎服。仍以黑豆煎汤佐之。寒湿所中，昏晕缓弱，腰背强急，心腹满胀，胸膈痞塞，吐利交作，加附子等分，名附子理中汤。是斋于本方中甘草但用四分之一，作细末，每二钱，入烧盐点服。若欲怯气，添入橘皮半两，名加减理中汤。诸吐利后，胸痞欲绝，心膈高起，急痛，手不可近，加枳实、茯苓等分，名枳实理中汤。若虚寒泄泻者，加茯苓、陈皮等分，名补中汤。若溏泄不已，补中汤内加附子一两。若水谷不化，食少番胃，更加缩砂半两，名附子理中汤。若饮食过度，脾胃受伤，霍乱吐利者，加陈皮、青皮等分，名治中汤。胃脘有寒，痰浮于上，呕吐不已者，于治中汤内，半夏等分，丁香减半，名丁香温中汤。永类铃方治脾胃虚寒，呕吐恶心，方见诸寒门。大病新差，新产内虚，可作蜜丸，大有功。耀仙活人心治寒毒下利，腹脐胀满，大便或黄或白，或毒黑，或有清谷，皆治。人参 白术 乾姜 甘草 炙，等分 右咬咀，每服五钱，水煎，食前服。寒气湿气所中者，加附子一两，名附子理中汤。霍乱吐泻者，加橘红、青橘皮各一两，名治中汤。乾霍乱，心腹作痛，先以盐汤少许顿服，候吐出令透，即进此药。呕吐者，于治中汤内加丁香、半夏一两，每服，生姜七片同煎。泄泻者，加橘红、茯苓各一两，名补中汤。溏泄不已者，于补中汤

① 半两：易简方作“一两半”。

② 生：易简方作“乾”。

内加附子一两，不喜饮，水谷不化者，再加缩砂一两。霍乱吐下，心腹作痛，手足逆冷，于本方中去白术，加熟附子，名四顺汤。伤寒结胸，先以桔梗、枳壳等分煎服，不愈者，及诸吐利后，胸痞欲绝，心膈高起急痛，手不可近者，加枳实、茯苓各一两，名枳实理中汤，渴者，再于枳实理中汤内加栝蒌根一两。霍乱转筋者，理中汤内加火煨石膏一两。脐上筑者，肾气动也，去白术加官桂一两半，肾恶燥，去白术，恐作奔豚，故加官桂。悸多者，加茯苓一两。渴欲饮水者，加白术半两。若寒者，加乾姜半两。腹满者，去白术，加附子一两。饮酒过多，及啖炙煖热食，发为鼻衄，加川芎一两。伤胃吐血，以此药能理中脘，分利阴阳，安定血脉，只用本方。中附子毒者，亦用本方，或止用甘草、乾姜，等分煎服，仍以乌头煎汤解之。

建中散：治脾胃不和，中脘气滞，宿寒留饮，停积不消，心腹刺痛，胁肋膨胀，呕吐痰逆，噫气吞酸，肠鸣泄利，水谷不化，肢体倦怠，不思饮食。

陈皮 去白，半斤 厚朴 去粗皮，姜汁制 青州枣 各一斤 半夏 汤洗，去滑 乾姜 炮 甘草 各五两，已上六味用水三斗，煮令水尽，焙乾。 白茯苓 去皮 人参 去芦头 白术 诃子 去核 草豆蔻 去皮 藿香叶 各一两

右为末，每服二钱，水一盏，生姜三片，煎至六分，去滓，空心温服。 永类铃方同。

平胃散：脾胃论、拔粹方名加减平胃散。治脾胃不和，可 瘧瘵方作不。思饮食，心腹胁肋胀满刺痛，口苦无味，胸满短气，呕哕恶心，噫气吞酸，面色萎黄，肌体瘦弱，怠惰嗜卧，体重节痛，瘧瘵方节痛作腹疼 常多自利，或发霍乱，及五噎八痞，膈气翻胃，并宜服之。

陈皮 去白，五十两 脾胃论、拔粹方三两三钱，得效方一两二钱 厚朴 去粗皮，水浸一宿，锉，生姜汁制炒，五十两 脾胃论三两三钱，得效方一两二钱，拔粹方二两二钱 甘草 锉，炒，三十两 脾胃论、拔粹方二两，得效方三分 苍术 去粗皮，米泔浸二日，焙乾，五斤，炒 脾胃论五两，拔粹

方三两三钱，得效方一斤二两

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜二片，得效方三片。乾枣两枚，同煎七分，去枣姜，热服，食前。入盐一捻，沸汤点服亦得。常服调气暖胃，化宿食，消痰饮，辟风寒冷湿，四时非节之气。得效方为散，煎亦可加人参尤妙。 易简方平胃散： 厚朴 三两半 瘧瘵方厚者，去粗皮，锉如小豆大，用生姜自然汁浸至没过，三日又换一番，浸五六日，炒令去尽油，嚼之不粘牙为度，亦不可焦 苍术 五两半 瘧瘵方拣坚实者，锉为两边，以米泔浸，一日一换，一宿后，以竹刀刮去皮，再浸至湿透，尽去油为度，不可致烂，再洗净，焙乾 橘红 三两半 瘧瘵方拣真橘皮，旋浸旋以瓦磨去白，令尽，不可久浸去味，焙乾 甘草 一两 瘧瘵方劈片，慢火炙令香熟，不可伤火 右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，枣一个，煎至六分，去滓，食前服。常服调气暖胃，化宿食，消痰饮，辟风、寒、冷、湿，四时不正之气。一法，加茯苓、丁香各三两，共成六味，若胃寒呕吐，多加生姜煎服。一法，加缩砂、香附各三两，共成八味，生姜煎服，治气不舒快，中脘痞塞，不进饮食，病后调理，亦宜服之。一法，于本方中，每服加草果、乌梅各一枚，姜七片，治脾寒疟疾，瘧瘵方同。久服可效。未效于四兽饮方中求之。一法，于本方中去苍术，余各等分，白水煎服，治酒食所伤，眼睛头面通身皆黄，名曰酒疸，久服神验，仍以红圆子佐之。 脾胃论如小便赤涩，加白茯苓、泽泻；如米谷不化，食饮多伤，加枳实；如胸中气不快，心下痞气，加枳壳、木香；如脾胃困弱，不思饮食，加黄耆、人参；如心下痞闷，腹胀者，加厚朴，甘草减半；如遇夏则加炒黄芩；如遇雨水湿润时，加茯苓、泽泻；如遇有痰涎，加半夏、陈皮。凡加时，除苍术、厚朴外，依例加之，如一服五钱。有痰用半夏五分；如嗽，饮食减少，脉弦细，加当归、黄耆用身；如脉洪大缓，加黄芩、黄连；如大便硬，加大黄三钱，芒硝二钱，先嚼麸炒桃仁烂，以药送下。 拔粹方同。 医方大成治脾胃不和，不进饮食，常服暖胃消

痰，除山岚瘴气。苍术 去皮，米汁浸二日，五两
医方集成五斤 厚朴 去皮，姜制炒香 陈皮 去白。各三两
二钱 集成三斤二两 甘草 炒，三十两 袖珍方 六两
右为末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一
介煎，或盐汤点服亦可。加草果，名草果平
胃散。集成、南北经验方、永类铃方同。

藿香半夏散：治胃虚中寒，停痰留饮，
哕逆呕吐，胸满噎痞，短气倦怠，不入饮食。

藿香叶一两 丁香皮半两 半夏 汤浸七次，炒
令极黄，二两 增注和剂遍炒微黄色

右为散，每服二钱，水一盏，生姜七片，
同煎至六分，一本七分。去滓，食前温服。

草豆蔻散：治脾胃不调，胸膈满闷，
饮食不化，呕逆恶心，或霍乱呕吐，心腹刺
痛，肠鸣泄利，水谷不分，夏月煎作熟水常
服，调中止逆，除冷气，消饮食。

草豆蔻 去皮，一斤 生姜 切作片，二斤 甘草①
八两

右件拌匀，入于银器内，用水过三指许，
以慢火熬令水尽，焙乾，杵为细末，每服一
钱，沸汤点服，不计时候。

消食丸：治脾胃俱虚，不能消化水谷，
胸膈痞闷，腹胁时胀，连年累月，食减嗜卧，口
苦无味，虚羸少气，又治胸中有寒，饮食不下，
反胃翻心，霍乱呕吐，及病后新虚，不胜谷
气，或因病气衰，食不复常，并宜服之。

小麦 槩 炒黄，三两 神曲 末，炒，六两二钱 乌
梅 去核，焙，四两 乾姜 炮，四两

右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每
服十五丸，加至二十丸，米饮下，日二服，
不计时候。永类铃方同。

小独圣丸：治脾胃不和，饮食多伤，
心腹刺痛，呕哕恶心，噎痞吞酸，乾噎食臭，
腹胁胀闷，不思饮食。常服化滞气，利胸膈，
止逆消食。

京三棱 煨，捣碎 当归 去芦头 乾姜 炮 舶上
丁香皮 半夏 汤洗七次 乌梅 去核。各四两 硃砂
研飞，一两 肉桂 去粗皮，一斤 巴豆 连皮秤半两，去皮
心膜，炒熟三钱，研出油

右为细末，入巴豆、硃砂匀，以水煮面
糊为丸，如麻子大，每服三丸至五丸，用温
水下，食后服。

分气紫苏饮：治男子妇人，脾胃不和，
胸膈噎塞，腹胁疼痛，气促喘急，心下胀闷，
饮食可②思，呕逆不止。

五味子 去梗，洗净 桔梗 锉 茯苓 大腹皮
陈皮 洗净 草果仁 桑白皮 炙，锉 甘草 炙。各三斤
右八味，咬咀为粗末③，二十斤净，入
拣嫩枝叶乾紫苏十五斤，捣碎同一处拌匀，
每服四钱，水一大盏，姜钱三片，入盐少许，
同煎至七分，去滓，空心服，常服和胃进食。

四倍散：治大人小儿脾气不顺，补虚
进食。

白术 四两 白茯苓 二两，去皮 诃子 用湿纸裹煨
熟，去核，半两 人参④ 一两

右各切为末，每服一大钱，水一盏，生
姜三片，枣子一箇，煎至六分，空心温服。

木香饼子：治脾经虚冷，胃脘寒痰，
胸膈噎痞，口淡舌涩，心腹撮痛，呕逆宿水，
胁下疼闷，喘满气急，倦怠少力，全不思食，
常服宽胸膈，散滞气，消停寒，美饮食。

缩砂仁 一十二两 甘松 洗，五两 丁香 四两半
檀香 四两 蓬莪术 一十两 木香 二两半

右为细末，别用甘草熬膏为丸，每两作
二百五十丸，捏作饼子，每服三五饼，嚼生
姜汤下，温酒亦得，不拘时。

草果饮：治脾寒疟疾。

紫苏叶 草果仁 川芎 白芷 青皮
去白，炒 甘草 炒 高良姜 炒

右等分为末，每服二大钱，水一盏，煎
至七分，去滓，热服，二滓并煎，当发日，
连进三服，无不效。

温中良姜丸：温脾胃，顺三焦，治寒
痰聚结，气壅不通，食即辄吐，咽膈噎闷，
两胁肋疔刺，呕吐哕逆，噤醋恶心，中满短

① 草：太平惠民和剂局方此下注有“锉”字。

② 可：太平惠民和剂局方作“不”。

③ 末：太平惠民和剂局方此下有“秤”字。

④ 参：太平惠民和剂局方此下注有“去芦”二字。

气，噎闻食臭，及疗留饮肠鸣，湿泄冷泻，注下不止。常服健脾胃，美饮食，辟寒邪，养正气。

高良姜 四斤，炒 乾姜 二斤四两，炮 白术 二斤四两 甘草 一斤，燻 肉桂 去粗皮，二十八两

右为细末，炼蜜为丸，每一两为一十二丸，每服一丸，细嚼，生姜橘皮汤，米饮亦得，空心服①。

参苓白术散：治脾胃虚弱，饮食不进，多困少力，中满痞噎，心忪气喘，呕吐泄泻，及伤寒咳嗽，瘧瘵方作嘔。此药中和不热，久服养气育神，醒脾悦色，顺正辟邪。医方大成治脾胃虚弱，饮食不进，或致呕吐泄泻，及大病后，调助脾胃，此药最好。医方集成、袖珍方同。

白扁豆 一斤半，姜汁浸去皮，微炒 得效方七钱半，瘧瘵方一两半 人参 去芦 白茯苓 白术 瘧瘵方炒 甘草 炒 山药 各二斤 得效方各一两，瘧瘵方各二两 莲子肉 一本去皮 永类铃方石莲肉 桔梗 炒令深黄色 薏苡仁 缩砂 取仁，各一斤 得效方各七钱半，瘧瘵方各一两

右为细末，每服二钱，铃方三钱。枣汤调下，小儿量岁数加减服之。

安中散：治远年日近脾疼翻胃，口吐醋水，寒邪之气留滞于内，停积不消，胸膈胀满，攻刺腹胁，恶心呕逆，面黄肌瘦，四肢倦怠。又治妇人血气刺痛，小腹连腰攻疰重痛。

甘草 一十两，炒 玄胡索 去皮 良姜 炒 乾姜 炮 茴香 炒 肉桂 各五两 牡蛎 四两，煨

右为细末，每服二钱，热酒调下，妇人淡醋汤调服，如不饮酒者，用盐汤点下，并不拘时。简易方同。

夺命抽刀散：治脾胃积冷，中焦不和，心下虚痞，腹中疼痛，胸胁逆满，噎塞不通，呕吐冷痰，饮食不下，噫气吞酸，口苦无味，不思饮食，妇人久患血气刺痛，不可忍者。

乾姜 锉，入巴豆半两，同炒至黑色，即去巴豆 良姜 各二十两，入斑猫一百箇，同炒，即去斑猫 永类铃方二十五两 石菖蒲 二十二两，不见火 王氏集验方二十两，去粗皮 糯

米 二十五两，炒

右制净为细末，每服二钱，用盐少许，沸汤点，不拘时，常服醒②胃，进饮食，此药大解酒毒，空心③服，或温酒调尤佳。南北经验方、医方大成、集成袖珍方同。直指方抽刀散治脾胃积冷，中满疼痛。川白姜 五两，锉，入巴豆肉一钱一字，同炒至巴黑，去巴 石菖蒲 五两半，不炒 良姜 锉，五两，入斑猫二十五个，同炒至猫黑，去斑猫不用 糯米 六两一分，炒黄 右为末，每服二钱，空心温酒调下。

烧脾散：治脾胃虚弱，久寒积冷，心气脾痛，冷痰翻胃，脐腹刺痛，呕吐恶心，不思饮食，及疗妇人血气攻刺，腹胁撮痛，服之立效。

赤芍药 乾姜 炮。各六钱半 良姜 十两，油炒 甘草 炙，四两

右为细末，每服二大钱，白汤点下，不拘时候。永类铃方同。

新法半夏汤：治脾胃不和，中脘气滞，宿寒留饮，停积不消，心腹刺痛，胁肋膨胀，呕吐痰水，噫气吞酸，中酒吐酒，哕逆恶心，头痛烦渴，倦怠嗜卧，不思饮食。

陈皮 去白 神曲 炒 乾姜 炮。各四两 丁皮 木香 白茯苓 各七钱半 永类铃方各三分 甘草 四钱半 草果 煨，去皮 半夏曲 各二两三钱，炒

右为细末，每服一钱，盐汤点服，无时常服，温平④破痰，开胃健脾，消酒进食。

白术六一汤：治脾胃不和，心腹痞闷，胁肋腹胀，口苦无味，呕哕恶心，可⑤思饮食，面色萎黄，肠虚自利，肌体瘦弱，膈气翻胃。

白术 六两，去芦 甘草 一两，炙

右为细末，每服二钱，水一盏，煎至八分，空心⑥服，或沸汤点服亦得。常服育神

① 空心服：太平惠民和剂局方作“空心食前”。

② 醒：太平惠民和剂局方此下有“脾”字。

③ 心：太平惠民和剂局方此下有“食前”二字。

④ 平：太平惠民和剂局方作“中”。

⑤ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

⑥ 空心：太平惠民和剂局方此下有“食前”二字。

温胃，逐湿消痰，不以四时，并宜服。

治中汤：治脾胃不和，饮食不下^①，短气虚羸而复呕逆，霍乱吐泻，胸痹心痛，逆气短气，中满虚痞，膈塞不通，或大病瘥后，胸中有寒，时加咳唾，并宜服之。御药院方治脾胃伤冷物，胸膈不快，腹痛气不和。

人参去芦 甘草炒 乾姜炮 白术锉 青皮炒，南北经验方去白 陈皮各一两，洗，去皮^②

右为粗末，每服三钱，水一盏半，院方一盞。煎至一中盞，去滓，稍热服，空心食前，或霍乱后气虚未禁热药者，尤宜服。经验方右咬咀，每服三钱，水一盏，煎七分，空心温服。呕吐不已，加半夏等分，丁香减半，名丁香温中汤。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

枳实理中丸：理中焦，除痞满，逐痰饮，止腹痛，大治伤寒结胸欲绝，心膈高起，实满作痛，手不得近。

枳实麸炒，一两 白术 人参去芦 甘草炙 白茯苓去皮 乾姜炮。各二两

右捣罗为细末，炼蜜为丸，如鸡子黄大，每服一丸，热汤化下，连进二三服，胸中割^③然，不拘时候。御药院方治中脘痞滞，气不宣通，积寒停饮，食入不化。人参 乾姜炮 枳实麸炒 白术 甘草炙 白茯苓去皮。各一两 右为细末，炼蜜和丸，每两分作四丸，每服一丸，水一盏，同煎至八分，去滓热服，不计时候。

进食散：治脾胃虚冷，不思饮食，及久病人脾虚全不食者。得效方 及胃虚有风不食，只三服便效。只一、二服便顿能食。

草果肉 得效方 去草果肉，用草豆蔻三介，去皮 川乌炮，各三个，得效方一个 青皮去穢 陈皮去白 高良姜薄切 炒 肉桂去外皮 甘草炙 各一分 得效方一两，永类铃方各一两 诃子五个，煨去核

右为末，每服二钱，南北经验方、医方大成、集成、袖珍方、永类铃方三钱。水一大盞，生姜五片，得效方二片。煎七分，食前服。

吴直阁增入诸家名方：

丁香煮散：治脾脏伏冷，胃脘受寒，

胸膈痞闷，心腹刺痛，痰逆恶心。寒嗽中满，脏腑虚滑，饮食减少，翻胃吐逆，四肢逆冷，但是沉寒痼冷，无问久新，功效不可具述。

丁香 不见火 乾姜炮 红豆去皮 青皮去白 甘草炙 川乌炮，去皮脐 瀟寮方附子 良姜去芦头 瀟寮方锉切，炒 陈皮去白。各四两 益智仁五两半 胡椒二两 瀟寮方已上十味，各等分

右为粗散，每服二钱，瀟寮方、医方大成三钱。水一盏，瀟寮方一盞半。生姜三片，盐一捻，煎至七分，空心食前，稍热服，滓并煎，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

二姜丸：养脾温胃，去冷消痰，大治心脾疼痛，宽胸下气，进美饮食，疗一切冷物所伤，并皆治之。

良姜去芦 乾姜炮

右件等分，为细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，食后橘皮汤下，孕妇不宜服。

蓬煎丸：治脾胃虚弱，久有伤滞，中脘气痞，心腹膨胀，胁下坚硬，胸中痞塞，噎气不通，呕吐痰水，可^④思饮食，或心腹引痛，气刺气急。及疗食癥酒癖，血瘦气块，时发疼痛，呕哕酸水，面黄肌瘦，精神困倦，四肢少力。又治女人血气不调，小腹疔痛，并皆治之。

舶上茴香炒 附子炮，去皮脐 枳壳去穢，麸炒 川练子去核 槟榔 山药各二两 硃砂半两 京三棱 蓬莪茂各四两，醋煮令透，切焙为末 猪胰一具，入硃砂并三棱莪茂末，同熬膏

右为末，入膏内同醋面糊为丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，生姜汤下，妇人淡醋汤下，不计时候，更量虚实加减，常服顺气宽中，消积滞，化痰饮。

守中金丸：理中焦不和，脾胃积冷，心下虚痞，腹中疼痛，或饮酒过多，胸胁逆满，噎塞不通，咳嗽无时，呕吐冷痰，饮食

① 不下：太平惠民和剂局方作“减少”。

② 皮：太平惠民和剂局方作“白”。

③ 割：太平惠民和剂局方作“豁”。

④ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

不下，噫气吞酸，口苦失味，怠惰嗜卧，不思饮食。又治伤寒时气，里寒外热，霍乱吐利，心腹绞痛，手足不和，身热不渴，及肠鸣自利，米谷不化。

苍术 米泔浸 乾姜 炮 桔梗 去芦 甘草 燂。各等分

右件为末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，食前沸汤嚼下。又治脾胃留湿，体重节痛，面色萎黄，肌肉消瘦，常服温脾暖胃，消痰逐饮，顺三焦，进美饮食，辟风寒湿冷。

千金大养脾丸：治脾胃虚弱，停寒留饮，膈气噎塞，反胃吐食，心胸痞满，胁肋虚胀，胸腹刺痛，牵引背膂，食少多伤，言微气短，口苦舌涩，恶心呕哕，喜唾吞酸，久病泄痢^①，肠胃虚滑，或大病气不复常，饮食无味，形容憔悴，酒后多痰。

陈橘皮 去白 白姜 炮 枳壳 简易方炒 胡椒 得效方、简易方无 白茯苓 去皮 三棱 炮 茴香 简易方炒 神曲 简易方炒 缩砂仁 蓬术 炮 木香 人参 益智仁^② 甘草 炙 丁香 白术 薏苡仁 麦蘖 炒 藿香 一本去梗 山药 简易方炒 白扁豆 微炒 苦梗 炒 红豆 良姜 肉豆蔻 各等分 简易方煨

右^③为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一粒，细嚼，白汤下，温酒亦得，空心食前。常服温养脾胃，美^④饮食。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

蟠葱散：治男子妇人，脾胃虚冷，攻筑心腹，连胁肋刺痛，胸膈痞闷，背膊连项拘急疼痛，不思饮食，时或呕逆，霍乱转筋，腹冷泄泻，膀胱气刺，小肠及外肾肿痛，及治妇人血气攻刺，瘀^⑤块硬，带下赤白，或发寒热，胎前产后，恶血不止，脐腹疼痛，应一切虚冷，不思饮食，并宜服之。

苍术 米泔浸，去皮，焙 甘草 燂。各半斤 延胡索 三两 肉桂 去粗皮 乾姜 炮。各二两 三棱 炮 青皮 去白 茯苓 白者，去皮 蓬术 各六两 缩砂 去皮 丁香 皮 槟榔 各四两

右捣罗为末，每服二钱，水一盏，连根

葱白一茎，煎七分，空心食前，稍热服。

参苓壮脾丸：治脾胃虚弱，胸膈痞闷，胁肋胀满，心腹刺痛，反胃吐食，口苦吞酸，胸满短气，肢体怠惰，面色萎黄，及中焦痞，不任攻击，脏腑虚寒，不受峻补，或因病气衰，食不复常，禀受怯弱，不能饮食，及久病泄痢，肠胃虚滑，并宜服之。

茯苓 去皮 人参 乾姜 肉桂 去粗皮，不见火 缩砂 去皮 白术 胡椒 麦蘖 微炒 白扁豆 炒 山药 神曲

右各等分，为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，白汤下，或温酒^⑥空心食前。常服育神养气，和^⑦脾胃，进美饮食。

人参煮散：治脾胃不和，中脘气滞，心腹胀痛，不思饮食，宿寒留饮，停积不消，或因饮冷过度，内伤脾气，呕吐痰逆，寒热往来，或时汗出，又治肠胃冷湿，泄泻注下，水谷不分，腹中雷鸣，胁肋虚满。兼疗伤寒阴盛，四肢逆冷。

茯苓 去皮，锉 苍术 去皮。各半斤 人参 四两 甘草 炙，十两 三棱 煨，捣碎 青皮 去白。各十二两 芍药 一斤 乾姜 炮 丁皮 各六两

右为末，每二钱，水一盏，姜五片，枣三枚，煎七分，空心服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

枣肉平胃散：治证与前平胃散同。

厚朴 去粗皮，姜制炒 陈皮^⑧ 各三斤二两 甘草 锉炒 红枣 生姜 各二斤 苍术 去粗皮，米泔浸二日，炒，五斤

右件锉碎拌匀，以水浸过面上半寸许，煮乾，取出焙燥，碾为^⑨末，每服二钱，用盐汤点，空心食前，常服调气暖胃，化宿食，

① 痢：太平惠民和剂局方作“泻”。

② 仁：太平惠民和剂局方此下注有“去壳”二字。

③ 右：太平惠民和剂局方此下有“各等分”三字。

④ 美：太平惠民和剂局方作“大进”。

⑤ 瘀：太平惠民和剂局方此下有“瘤”字。

⑥ 酒：太平惠民和剂局方此下有“亦得”二字。

⑦ 和：太平惠民和剂局方此下有“补”字。

⑧ 皮：太平惠民和剂局方此下注有“去白”二字。

⑨ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

消痰饮，辟风、寒、冷、湿四时非节之气。

十八味丁沉透膈汤：治脾胃不和，中寒上气，胁肋胀满，心腹疼^①痛，痰逆恶心，或时呕吐，饮食减少，十膈五噎，痞塞不通，噫气吞酸，口苦失味，并皆主之。

肉豆蔻 煨 木香 青皮 洗 麦蘖 白豆蔻 丁香 各半两 白术 二两 香附子 医方大成、水类铃方炒 缩砂仁 人参 各一两 厚朴 姜炒 藿香 陈橘皮 沉香 各七钱半 神曲 炒 半夏 汤洗七次 草果 各二钱半 甘草 炙，一两半

右咬咀，每服四钱，水二大盏，大成一盏。生姜三片，枣子一个，同煎八分，大成七分。去滓热服。医方集成、袖珍方与大成同。得效方：

丁香 五钱 沉香 五钱 木香 五钱，并不见火 人参 去芦，半两 青皮 去白 神曲 各一两 茯苓 去皮 甘草 炙 陈皮 去白 厚朴 姜汁制 草果仁 藿香叶 去土 半夏 泡七次 缩砂仁 去壳。各二两 白豆蔻 去壳 白术 去芦，炒 麦蘖 炒 香附子 炒去毛。各一两 右锉散，每服三钱，水一杯半，入生姜三片，红枣二枚同煎，去滓热服。又方：治气满

不食，以四味香苏散同煎，大人尤宜，服未效，更服丁香煮散加草拔、良姜各一两。方见呕吐类。管见大全良方治恚怒惊忧，念虑气结，饥饱劳逸，气失升降，则使阴阳不和，三焦壅滞，遂成十膈五噎，关膈不通，全不入食，脾胃愈弱，五脏衰亏，胸膈痞闷，胁肋胀满，腰腹疼痛，呕吐不止，渐成反胃，或因气、食物伤脾，或感寒头痛，体疼，哆逆，冷涎，或因病后气衰，食不复常，或稟受素怯，不能多饮食，虽食不能克化，脾虚浮肿，腹胀，及诸气作疾，悉皆治之。此药能调五脏，安和六府，温中育神，通透关格，能倍加进食饮，真济世卫生之宝。白术 炒 粉草 炙。各四两 神曲 炒 半夏 曲 炒。各一两 人参 去芦 沉香 木香 丁香 青皮 去白 制厚朴 陈皮 去白 麦芽 炒 藿香叶 草果仁 香附子 炒，去毛 缩砂仁 白豆蔻仁 肉豆蔻 面裹煨。各二两半 右为细末，每服三钱，水一盏，姜三片，枣二枚，煎至七分，入盐一捻，空心温服。

增注和剂

脾胃

和胃散：治脾胃不和，中脘气滞，宿寒留饮，停积不消，心腹胀满，呕吐酸水，脾疼泄泻，脏腑不调，饮食减少，应男子女人一切气疾，并宜服之。

香附子 微寒，炒去毛，详具苏合香丸下 陈皮 温，去白，详具和胃丸下 肉桂 大热，去粗皮 良姜 大温，去芦，

已上详具安息香丸下 青皮 温，去白 甘草 平，炙，已上详具下沉丸下 茴香 平，炒，详具撞气丸下 苍术 温，米泔浸。各一两，详具平胃散下 桔梗 温，去芦，三两，详具温白丸下

右件捣为细末，每服二钱，入盐少许，沸汤点服，或盐酒调下，不拘时候，常服温脾胃，进饮食。

大 全 本 草

经验方治食物过饱不消，遂成痞膈。马牙消一两，碎之，吴茱萸半升，陈者，煎取茱萸浓汁，投消，乘热服，良久，未转，更进一服，立愈。窦群在常州，此方得效。

图经曰：近世方，有主脾胃虚冷不下

食，积久羸弱成瘵者。以温州白乾姜一物，浆水煮令透心润湿，取出，焙乾，捣筛，陈廩米煮粥饮，丸如桐子，一服三五十枚，汤使任用，其效如神。

① 疼：太平惠民和剂局方作“疴”。

食疗又胃气虚，风热不能食，姜汁半鸡子壳，生地黄汁少许，蜜一匙头，和水三合，顿服立瘥。

图经曰：张文仲治胃气冷，吃食即欲得吐，以白豆蔻子三枚，捣筛更研细，好酒一盞，微温调之，并饮三二盞佳。

经验后方正胃，半夏二两，天南星二两，右以为末，用水五升，入坛子内，与药搅匀，浸一宿，去清水，焙乾，重碾令细，每服水二盞，药末二钱，姜三片，同煎至八分，温服，至五服效。

经验方治脾元气，发歇痛，不可忍者。茱萸一两，桃仁一两，和炒令茱萸焦黑后，去茱萸，取桃仁，去皮尖，研细，葱白三茎，煨熟，以酒浸温分三服。

兵部手集治醋心，每醋气上攻如酩酊。茱萸一合，水三盞，煎七分，顿服，纵浓，亦须强服。近有人心如蜚破，服此方后，二十年不发。

梅师方治醋心。槟榔四两，橘皮二两，细捣为散，空心，生蜜汤下方寸匕。

博济方治冷热气不和，不思饮食，或腹痛疔刺。山梔子、川乌头等分，生捣为末，

以酒糊丸，如梧子大，每服十五丸，炒生姜汤下，如小腹气痛，炒茴香、葱酒，任下二十丸。

图经曰：主脾胃虚热。以陈橘皮红、生姜、人参、葱白，切拍之，合陈米水煮如羹，去橘皮，空腹食之。

食疗云：猪舌和五味，煮取汁饮，能健脾，补不足之气，令人能食。

经验后方治脾胃进食。茴香二两，生姜四两，同捣令匀津器内，湿纸盖一宿，次以银石器中，文武火炒令黄焦，为末酒丸，如梧子大，每服十丸至十五丸，茶酒下。

孟诜云：乾柿一斤，酥一斤，蜜半升，先和酥蜜铛中消之，下柿煎十数沸，不津器贮之，每日空腹服三五枚，疗男子女人脾虚，腹肚薄，食不消化，面上黑点，久服甚良。

半夏今人惟知去痰，不言益脾，盖能分水故也。脾恶湿，湿则濡而困，困则不能制水。经曰：湿胜则泻，一男子夜数如厕，或教以生姜一两，碎之，半夏汤洗，与大枣各三十枚，水一升，瓷瓶中慢火烧为熟水，时时呷，数日便已。

卫生十全方

治脾胃诸气

治脾胃不和，胸膈间满闷，噎塞不快，不思饮食，常服快膈下气。

人参 槟榔 木香 甘草炙 乾姜炮 青皮去白 香附子去尽皮毛 陈皮去白 白术 枳壳麸炒黄 京三棱煨，切。已上等分

右为细末，每服一大钱，入盐少许，沸汤点服，煎服尤佳。

治脾胃不和，呕吐泄泻，常服进食快气，消积去痰。

橘皮一斤，先以水浸一宿，次日换水逐片揩洗，令白微去，更不用全去白，焙乾 生姜一斤，净洗，切片，捣碎，将乾了

橘皮 拌和毫一宿，次日焙乾，二味同为末 神曲槌碎 大麦蘖各五两，皆炒黄 人参二两 厚朴 姜汁涂炙五次，二两 白术三两 缩砂仁 甘草炙。各二两 丁香一两半

右同为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一二丸，白汤嚼下，不拘时。

治脾虚面色黄，皮肉不滑泽，常服凉肌实脏。

生乾地黄 熟乾地黄 当归 赤芍药 川芎 蔓荆子 人参 黄芪

右等分，焙碾为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服五十粒，好酒或枣汤吞下，食前服。

治脾疼不拘久近，只一服效。

香白芷一两，取多年壁泥，沃水浸一夕。高良姜二两，切，以多年壁泥炒

右二味，并去泥，净洗焙乾，为细末，以砂糖一块，如拇指大，和水入少面，打薄糊，为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，只以细末服之亦可，兼治心脾疼亦效。

治脾疼十朝半月，连脐下及胸膈刺痛不可忍者，呷下咽便止。

川练子十枚，细切，去核 胡椒四十九粒

右二味，同炒令香熟，为末，每服二钱，生姜九片，葱白九寸，先炒令香熟焦黄，入蜜一钱，又炒，以好酒一盏投入，调前药末

服之。

治心脾疼，腹胀，如锥刀刺痛。

吴茱萸 葱花 各三两

右用水二碗，同煎至一碗，分三服，极温服，立愈。

治脾肾虚弱，全不进食。

破故纸四两，炒 肉豆蔻二两，生用 大麦蘖一两，炒 乾姜半两，煨 缩砂仁半两

右为细末，用大肥枣七十个，生姜四两，切片，同煮烂，去姜不用，取枣剥皮去核，研如膏，入药末，捣和令极匀，丸如梧子大，每服三十丸，盐汤下，食前。

助道方

治脾虚膈满肚中疼

脾虚不磨塞心胸，膈满肚疼如物攻，但将五膈煎三服，可送寻常小理中。

脾藏主磨于水谷，今脾气虚弱，饮食停滞，胸膈痞满，可煎局方五膈宽中散二贴，作二服，送下小理中丸半贴，甚效，甚速。

治不伏水土忽发寒热病

不伏水土忽寒热，似疟不似证难决，姜调黄丹并苏合，连进数服精神悦。

不伏水土者，皆因脾胃虚弱，触冒寒邪，致令寒热发作如疟状，用姜汁一蛤壳，调黄丹半钱，更用局方射香苏合香丸三粒，用白汤浸服之，必获愈矣。

是斋医方

脾胃

大温脾丹：

神曲三两，炒 麦蘖二两，炒 附子二两，炮，去皮脐 乾姜二两，炮 良姜二两 吴茱萸二两，汤洗 桔梗一两 桂二两，去皮 白术二两 细辛一两，去叶 陈橘皮二两，汤洗

右为细末，用面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，米饮汤下，食前服之。

枳脾汤： 枳实瓜切 棰也

川姜炮 良姜炮 陈皮去白 青皮去白 草果煨熟 缩砂仁 白术 官桂 各一两 甘草二两，炒

右为细末，每服一大钱，入盐少许，沸汤点服，不拘时候。

桂曲丸： 健脾胃，进饮食，助克化，治食少易伤，胸满恶心，或心腹疼痛，病后衰弱，气不复常。

人参一两 草拨一两 神曲三两块，锉，炒熟 白术一两 乾姜一两，炮 高良姜一两，微炒 缩砂仁一两 甘草半两，锉，炒 肉豆蔻一两，面裹，炮 丁香半两 桂枝一两，去粗皮 陈皮一两，汤洗，去白

右件罗为细末，熟汤泡，蒸饼和丸，如梧桐子大，食前一时，米饮下五十丸至七十丸。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

香朴汤：

草果二钱 良姜四钱 厚朴姜制了者，二钱 白术一钱 甘草一钱，炙 川姜一钱 炮 陈皮二钱

右为粗末，每服三钱，水一盞，姜三片，枣一箇，同煎至七分，去滓，带热服，不拘时候，有气者，加木香二钱。

厚朴煎丸： 孙兆尝云，补肾不若补脾，脾胃既壮，则能饮食，饮食既进，能生荣卫，荣卫既壮，滋养骨髓，补益精血。是以素问云，精不足，补之以气，形不足，补之以味宜服厚朴煎丸，温中下气，去痰进食。

厚朴一斤，极厚者，去粗皮，锉指面大片，秤 生姜一斤，不去皮，净洗切作片子，二味用水五升，同煮水尽，去姜，只将厚朴焙乾 南北经验方二斤 舶上茴香四两，炒 乾姜四两，锉骰子大 甘草锉半寸长，二两，二味再用水五升，同焙乾，厚朴一处煮水尽，不用甘草，只将乾姜、厚朴焙乾 附子二两，炮去皮脐 医方大成一两

右同为细末，生姜煮枣肉为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，空心米饮或酒下。 瘧疾方、医方集成、袖珍方、永类铃方同。

大养脾丸： 京师古老钱张防御家方。

良姜一两 丁香皮一两 藿香叶一两半 甘草一两半

右并生用，碾为细末，炼蜜为丸，如弹子大，随意服之。

治脾胃因饥饱不时生病，太仓元： 蒋签判。

橘皮不去白，汤洗，一两 陈仓米用簸去空者，半两

右二味，为细末，姜汁糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，米饮汤下， 瘧疾方同。等分亦可。

白术沉香散： 坠气，益脾胃。

沉香一两 白术一两半 人参一两，蜜炙者 白茯苓一两 附子两个，炮 乾山药一两半 木香二两 甘草六钱 半夏曲一两 川姜一两 诃子肉一两 丁香半两

右为细末，每服二大钱，水一中盞，生姜三片，枣子一箇，木瓜一片，煎七分，食前服。

八味理中丸： 治脾胃虚弱，胸膈痞闷，心腹疼痛，腹满身重，四肢不举，肠鸣泄泻，饮食不化。 医方大成治脾胃虚寒，饮食不化，胸膈痞闷，或呕吐痰水，或肠鸣泄泻。

川姜二两 缩砂仁二两 人参一两 白茯苓一两 麦蘖二两 甘草一两半，炙 白术四两 神曲一两，炒

右为细末，炼蜜为丸，每两分作十丸，姜汤空心嚼下。 大成用一九嚼下。或加半夏曲一两，入盐点服亦可。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

大藿香散： 大治一切心、肺、脾、胃气变为万病，服之皆愈。盛季文传于贺方回云：顷在河朔，因食羊肝，生脾胃泄泻脓血，仍发脾气，呕吐霍乱，心腹撮痛，时出冷汗，四体厥逆，殆不可忍，邑宰万俟湜怀此药煎以进，再服即定。

藿香叶一两 木香一两 青皮去穢，麸炒，一两 神曲一两，炒 人参一两，去芦 肉豆蔻一两，面裹煨 良姜一两，炒 大麦蘖一两，炒 诃子一两，煨，去核 白茯苓一两 甘草一两，炒 厚朴一两，姜汁制炒 陈皮去白，一两 白乾姜半两，炮

右为细末，每服二钱，吐逆泻利，不下食，或呕酸苦水，翻胃恶心，并用水一盞，煨生姜半块，拍破同煎，盐一捻，安盞中，候煎药及七分，热呷。水泻、滑泄、肠风、脏毒，陈米饮入盐，热调下。赤白痢，煎甘草黑豆汤下。脾元受虚邪，变为寒热，或脾胃虚冷，醋心，气胀，宿滞酒食，噫满不化，膈上不快，面色积黑，痰气作晕，头目眩掉，水一盞，姜三片，枣子一个，擘破，同煎至七分，入盐少许，嚼姜枣汤热服。胃气吃噫，生姜自然汁半茶脚，入盐点热呷。绝不思食，或吃少气弱，膈满，煨生姜小块，先嚼，入盐点热服，中酒亦如之。一切气膈，变成万病，如上服之，寻常不拘时候，如汤点服，入姜盐紫苏尤佳，大能消食顺气，利膈开胃，其功不可细述。

芫拔丸： 亦名泼雪丹，又名缩水丹，

灵苑有治疗方状甚详。

茱萸 半两 人参 半两 白茯苓 去皮，半两 乾姜 半两，炮 胡椒 三分 大附子 炮，去皮脐，三分 茱萸 三分 官桂 去皮，三分 诃子 面裹煨，去核，三分

右为细末，炼蜜搜和杵三二百下，丸如梧桐子大，食前盐米饮下四五十粒。

快脾饮子： 陈庆长方。

连皮草果 五两 甘草 五两，炙 附子 五两，炮，去皮脐 陈皮 五两，去白 良姜 五两三分 厚朴 五两三分，去皮，净秤

右咬咀为散，每服四钱，生姜十片，枣二枚，水一大盏半，煎至八分，去滓，空心服。

安中汤： 苏家方。 简易方治脾胃一切疾。 医方大成一切不利。

草果仁 陈皮 连白 大成去白 川姜 炮 良姜 简易方、大成炒 益智仁 蓬莪术 炮 京三棱 炮 甘草 炙。上八味各一两一分 神曲 炒 麦蘖 炒。二味各三分

右为细末，食后每服二钱，入盐汤点。

医方集成、袖珍方、永类铃方与大成同。

椒附建脾散： 余姚陆医。 医方大成、集成、永类铃方、理脾进食和胃顺气。

川姜 去目，微炒出汗，秤 厚朴 去粗皮，姜汁制 缩砂仁 肉豆蔻 面裹煨 诃子 煨，去核 丁香 附子 炮，去皮脐 木香 良姜 切，炒 乾姜 炮 甘草 炙。已上各一两 医方集成各二两 茱萸 茄 赤石脂 半夏 姜汁制 陈皮 去白 神曲 炒 大麦蘖 炒。各七钱半

右咬咀，每服四钱，重水一盏半，生姜五片，枣三枚，同煎至一盏，去滓，稍热，食前服。

姜橘丸： 吕仲武传余姚陆医方。

生姜 一斤，洗净，不去皮，切作片子，焙乾 神曲 二两，炒 陈皮 一斤，去白，秤

右为细末，面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，姜汤熟水任下，不拘时候。

大建脾散： 郑器先传。 医方大成、袖珍方、治脾胃虚寒，不进饮食。

茱萸 乾姜 白豆蔻 丁香 各半两 白茯苓 甘草 肉豆蔻 袖珍方半两 青皮 半夏 姜制一宿 茴香 缩砂仁 厚朴 姜制一宿 神曲

陈皮 各一两 草乌 炮，去皮脐尖 大成、袖珍方川乌 附子 炮，去皮脐 草果仁 各二两 白术 四两 檀香 一两

右为细末，每服二钱， 大成、袖珍方三钱。水一盏半，生姜七片，枣一枚，煎至七分，去滓，食前服。 医方集成、永类铃方与大成同。

大建脾丸： 调中养气，和胃建脾，治中焦积寒，胸膈气痞，呕逆恶心，腹胁疼痛，脏腑虚滑，饮食多伤，困倦少力，肢体怠堕，昼少精神。

肉桂 去粗皮 厚朴 去粗皮，细锉，用生姜一两，研烂同淹一宿，炒令香熟 乾姜 炮 甘草 炙。各一两 肉豆蔻 面裹煨 丁香 胡椒 附子 炮，去皮脐 木香 茱萸 神曲 炒 白茯苓 去皮 白术 麦蘖 炒 人参 去芦 白豆蔻 各半两 诃子 面裹煨，取肉，二钱半

右件为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，温米饮送下，食前服。 医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

启脾丸： 治脾胃虚弱，气不升降，中满痞塞，心腹膨胀，肠鸣泄泻。可进饮食。

人参 白术 青皮 汤洗，去穢 神曲 炒 麦蘖 炒 陈皮 汤洗，去穢 厚朴 去粗皮，锉，姜制一宿，炒 缩砂仁 乾姜 炮。已上各一两 甘草 炒，一两半

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，米饮汤送下，空心食前服。

大养脾丸： 滁州赵学谕方。

人参 去芦 川姜 炮 桂 去粗皮 乾山药 已上各半两 白术 白茯苓 缩砂仁 胡椒 白扁豆 炒 神曲 炒 麦蘖 炒。各一两

右为细末，炼蜜和丸，每两只作十丸，食前细嚼，白汤下一丸。

煮朴丸： 建脾胃，疗中寒，止腹痛，进饮食。

厚朴 去粗皮 益智 连壳 青皮 去白 陈皮 去白 青盐 各四两 大枣 二百枚，去核 生姜 一斤，净洗，连皮薄切

右同以水二升，酒二升，醋一升慢火

煮令酒水醋尽，焙乾，为细末，别用枣肉为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温米饮送下，空心食前，此药治腹痛甚妙。

食药三棱丸：行在糯米仓巷口，牟郎中家方。

陈仓米 四两，拣净，以新好色巴豆二十一粒，剥去皮，慢火同炒，候仓米香黄，巴豆黑色为度，不令米焦，拣去巴豆不用，只用仓米 橘皮 去白，焙乾，与仓米等分秤

右同为细末，白面糊为丸，如黍米大，每服三四十丸，姜汤下，少甘草亦得。滁州蔡司理所传云：张方提刑家方，治诸般积聚，酒食百物所伤，陈米一升，数年者，巴豆一两，去壳。右同炒，令紫色为度，去巴豆不用，秤炒米四两，入陈橘皮一两，麝香少许，用神曲糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，生姜汤下，食后服之。治小儿慢脾风，只服五丸，甚妙。郭医云，食药用巴豆者，春冬可服，夏秋不可服，易动脏腑。

附子仓米汤：补虚，生胃气，逐冷痰，和五脏，快胸膈，进饮食，止泄泻。平江章

与祖承务方，先妣亲得效。

附子 一只，炮，去皮脐，八钱重者 人参 半两，去芦头 黄耆 半两 甘草 半两，微炒 川姜 二钱，微炮 南木香 一钱半 白术 半两 半夏 半两，汤泡七次，切作片，焙乾，姜汁制

右为咀咀，每服二大钱，水一大盏半，入炒陈仓米半合，同煎至八分，去滓，空心食前，温服。

十味丁香煮散：治脾胃伤冷，中脘痞滞，胃口宿寒，停痰留饮，气积不散，心腹大痛，胁肋膨胀，泄利水谷，呕逆恶心，下渴上虚，食饮不下，肢体瘦怠，自汗不止，阳气暴脱。陆子逸传。

丁香 川姜 炮 附子 炮，去皮脐 甘草 炙 陈皮 去白 青皮 去白 益智仁 良姜 红豆 已上各一两 胡椒 半两

右为细末，每服三大钱，水一盏半，入生姜三片，入盐少许，同煎至七分，去滓，带热，空心食前服。

琐 碎 录

治 脾 胃

治脾疼，用梨花木末三四钱，煎汤服之，妙甚。

又方：真蚌粉，研细，发时百沸汤点二钱。

治心脾疼，以炮过附子数片，同五积散煎服。

又方：木香一钱，胡椒半钱，为末，热酒调下。

又一法：石灰炒热，沸汤调服立愈。

易 简 方

四君子汤：治大人小儿脾胃不和，中脘停饮，大病之后，宜服此药，但味甘，恐非快脾之剂。常服宜减甘草一半，增损之法，见于方后。

人参 茯苓 白术 各一两 甘草 半两

右咀咀，每服四钱，水一盏，姜一①片，枣一个，煎至六分，去滓，不以时候服。一

方加橘红等分，名异功散，尤宜病后调理。一方去人参，加官桂等分②，甘草减半③，名甘桂汤，治停饮目眩。一方去甘草，加枳壳、橘红、半夏等分，名六君子汤，专治

① 一：卫生易简方作“七”。

② 等分：卫生易简方作“一两”。

③ 减半：卫生易简方作“半两”。

素有痰饮，胸膈痞闷，脾胃虚寒，不嗜饮食，服燥药不得者，大宜服之。一方去甘草，加木香、熟附子等分，名加味四桂散，姜枣煎服，治大人元藏气虚，真阳耗散，两耳常鸣，脐腹冷痛，头眩目晕，四肢倦怠，小便滑数，泄泻不止，病后调理，尤宜用此。一方加黄耆、白扁豆等分，名加味四君子汤，大治肠风，并五痔下血，面色萎黄，心忪耳鸣，脚弱力乏，口淡无味，姜枣煎服，研为细末服之尤佳。此方人未之信，服者颇^①效，李次仲云：看不上面，自有奇功。得效方治脾胃不调，不思饮食。人参去芦 甘草炙 白茯苓去皮 白术去芦。各等分 右锉散，每服三钱，水一盞，煎至七分，不拘时服。一方加橘红名异功散。又方加陈皮、半夏，名六君子汤。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。呕吐加藿香、缩砂；泄泻加木香、肉豆蔻。臞仙活人心治男子妇人小儿诸证，不问外感风寒，内伤生冷，咳嗽，潮热往来，脾胃泄泻，四时感冒，不问远年近日，一切治之。人参□钱去芦 白茯苓一两，去皮 浙术一两 甘草三钱半 右依此方加减，在内各四钱重，

生姜五片，枣一枚煎服，或三钱重亦可。有痰加陈皮、半夏；吐泻加藿香、黄耆、白扁豆；脾胃虚弱加交桂、当归、黄耆；交桂，即交趾桂也。咳嗽加桑白皮、五味子、杏仁；心烦不定，加辰砂、酸枣仁、远志；心热加麦门冬、茯神、莲肉；小儿风疾，加全蝎、白附子、北细辛；发渴，加木瓜、乾葛、乌梅；心烦口渴，加人参、黄耆；胃冷，加丁香、附子、砂仁；脾困气短，加木香、人参、砂仁；腹胀，不思饮食，加白豆蔻、枳实、砂仁；胸膈喘急，加枳实、半夏、枳壳；风壅邪热，加荆芥、黄芩、薄荷；潮热往来，加前胡、川芎；盗汗不止，加黄耆，陈麦麸炒；小便不通，加泽泻、木通、猪苓；大腑闭塞，加槟榔、大黄；水泻不止，加木香、诃子肉、豆蔻；遍身疼痛，加赤芍药、官桂；四肢恶寒有热，加麻黄、桂枝；气痛，加茴香、玄胡索、当归；气块加三棱、莪术、茴香、香附子；腹痛，加军姜、赤芍药、官桂；小儿有疹，已出未成者，加升麻、乾葛；妇人难产，加麝香、白芷、百草霜。

简 易 方

和剂方理中丸：产宝方名四顺理中丸。温脾暖胃，消痰逐饮，顺三焦，进饮食，辟风寒湿冷之邪，大病瘥后，胸中有寒，涕唾不止。妇人新产，五内俱虚，血脉未定，及产后腹痛作泻，最为急证，并宜服之，其余治法，理中汤同。

理中汤正方：

右细末，炼蜜为丸，每两作十丸，每丸食前沸汤化服，嚼食亦可，或作小丸，如梧子大，熟水送下。

末病方云：肺寒作嗽，加五味子、阿胶等分，脾肺俱受虚寒，作嗽不止，加胡椒八分之一，名胡椒理中丸。二方理脾温防^②，散寒止嗽，功效特异。脾属土，肺属金，土

能生金，脾为肺母，母能令子实，肺受寒，而温理脾气者，此其意也。鸡峰急备方治心腹绞痛，霍乱转筋，一切沉寒痼冷，加附子等分，每一丸，水煎化服，名附子理中丸。是斋治脾胃虚弱，胸痞胀满，腹痛肠鸣，泄泻身重，食饮不化，用：白术四两 川姜 缩砂仁 麦蘖各二两 人参 神曲 白茯苓各一两 甘草炙，一两半 细末，炼蜜丸，每两分作十丸，姜汤空心嚼下，或加半夏曲一两，入盐点服亦得，名八味理中丸。理中汤丸，养生要药，缓急便得，篋中常贮，不可无之，其丸者，得蜜而润，入脾为快，温补为宜，若以荡涤

① 顺：卫生易简方作“顺”。

② 防：按文义疑作“中”。

寒邪，祛逐冷积，则汤为捷，且免蜜之滞脾也。

张氏方建中丸：治脾胃气弱，冒犯风冷，腹痛、肠鸣、泄泻。经云：食毕而下，谓之洞泄，手足冷，面色青白，下部虚寒，中满气短，常服宽中、建脾、养胃、育真、固气。

桂心 胡椒 大附子 大川乌 二味炮，去皮脐 吴茱萸 去枝，汤泡 乾姜 炮 良姜 炒 荜拔 各等分用

右细末，醋糊丸，梧子大，每服四五十丸至百丸，空心，食前米饮吞下。家藏方，建脾，温胃，去寒，进食，用：白术 炒 茯苓 厚朴 姜制 神曲 炒 麦蘖 炒 乾姜 炮 吴茱萸 汤洗五次，炒。各半两 人参 肉豆蔻 面裹。各半两 木香 一分 细末，煮枣肉丸，梧子大，每五十丸，姜汤下，食前服，亦名建中丸，前方药性燥而烈，脾气虚寒者，服得其宜，后方平而和，脾气稍实者，用之为稳。

杨氏方麝香宽中丸：理中脘不快，胸膈痞闷，呕逆恶心，腹胁刺痛，饮食不思。

麝香 二钱，别研 沉香 四钱，细锉 木香 半两 甘草 炙，一两 白檀香 别末，一两 甘松 去土 陈皮 去白 姜黄 各二两 缩砂仁 两半 香附子 炒去毛，二两

右末，次入麝香，研和，熬甘草膏为丸，梧子大，每三十丸，嚼细，沸汤下，不拘时。

指迷方宽中丸：治脾胃不调，冷气客于中，则气收聚而壅遏不通，是为胀满。

橘皮 四两 白术 二两

右细末，酒糊丸，梧子大，食前，木香汤下三十丸。三因方治气滞不快，饮食不消，胸膈痞塞，凝痰聚饮，状如伤寒，头痛胸痞。用大附子 炮，去皮脐 青皮 大黄 湿纸裹煨。各等分 细末醋糊丸，梧子大，每十丸，姜汤下，亦名宽中丸。

和剂方养中汤：治脾胃受寒，咳嗽多痰，胸满短气，语声不出，昼夜不止，饮食减少，不以久近，并皆治之。

桂心 甘草 炙。各半两 半夏 曲 炙，八钱 罌粟壳 去蒂膜。各炙，二两半

右细末，每服一钱，水一盞，生姜四片，煎取七分，温服。

叶氏方中和汤：治肺有风寒，痰壅咳嗽。

麻黄 去节 杏仁 去皮尖，炒 紫苏子 炒 桑白皮 炒 赤茯苓 去皮 柴胡 去芦 陈皮 去白。各半两 款冬花 三分 细辛 甘草 炙 马兜铃 各一分

右咬咀，每服二钱，水一盞，煎七分，去滓温服。

十便方温中丸：脾咳恶寒，口中如含霜雪，中脘阴冷痛。

白术 二两 乾姜 半夏 各一两 细辛 胡椒 各半两

右细末，炼蜜丸，如梧子大，食前任下三十丸。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方每服五十丸，空心姜汤下。

和剂方化痰丸：理头眩目晕，呕吐恶心，胸满气短，停痰留饮，咳嗽减食，或过饮伤酒，痰涎呕吐，并宜服之。

良姜 炒 乾姜 炮 陈皮 去白 青皮 去白。各等分

右细末，醋糊丸，梧子大，每三十丸至五十丸，汤饮任下。

是斋扶老强中丸：温暖五脏，大建脾胃，充肌壮气，通和血脉，消食除痰，破癥散积，宽膨进食。

神曲 炒，二十两。永类铃方□两 麦蘖 炒，十两 吴茱萸 净拣，炒 乾姜 炮。各四两 袖珍方又有乌梅肉五两

右末，炼蜜丸，梧子大，每四五十丸，不拘时，米饮熟水任下。医方大成、集成、南北经验方同，袖珍方云：一方用姜汤下百丸。又方加陈皮、青皮 各二两。常服，只用面糊丸。邢医士云：加白茯苓 四两尤佳。张氏究原方治脾胃宿冷，呕吐恶心，噫气吞酸，心胸痞满，停痰留饮，胁肋刺痛，体重不食，中酒吐酒。神曲 炒 陈皮 青皮 各去白 麦蘖 炒 乾姜 炮 良姜 用少油炒。各二两 半夏 三两，汤泡 细末，面稀糊丸，如梧子大，每四五十丸，姜汤熟水任下，加缩砂二两尤妙。亦名强中丸。是斋方健脾

暖胃，消化冷痰，治中满胀闷，噫气吞酸，心腹时痛，不进饮食。神曲 麦蘖炒 乾姜炮 良姜炒 陈皮各二两 枳壳去穢，麸炒 肉豆蔻面裹煨 丁香各半两 细末，面糊丸，梧子大，每五十丸，温米饮熟水任下，不拘时服，名益中丸。

通 治

三因方养胃汤： 养胃正阳，温中调气，内逐阴冷滞气，外辟风寒岚瘴。常服，春无感冒，秋不生疟痢，冬不致感寒。

橘红三分 甘草炙，一分 厚朴去皮，姜汁淹，炒 苍术去皮，泔浸。各二两 人参 茯苓 藿香叶 草果仁各半两 半夏汤泡七次，一两

右咬咀，每服四钱，水盏半，生姜七片，乌梅一个同煎，取六分，去滓热服。五脏非脾不养，六脉无胃不生，盖脾为至阴，而胃为至阳也。阴阳者，天地之道也，万物之纲纪，变化之父母，生杀之本始，神明之府也，治病必求其本。养阴者，当先养脾；养阳者，

当先养胃，是以孙真人千金方出养脾丸，陈无择三因方续养胃汤，良有意也。夫脾胃为水谷海，胃主受纳，而脾主克消，脾胃气平，则食饮化，食饮化，则气脉充，气脉充，则脏腑和，而肢体荣健矣。是以养脾丸一方，以四君子汤为主，佐以诸药；养胃汤一方，以平胃散为主，佐以诸药。谛观圣师处方用药，必求其本，精妙如此。

思食大人参丸： 石大夫方。

白术二两半 人参 山药各二两 附子炮，去皮脐，一两 甘草炙，一两半 乾姜炮，半两

右末，炼蜜丸，鸡头子大，每服三丸，水一中盏，枣二枚，同煎至六分，空心食前，温服。

思食丸： 外舅蔡医博秘方。

神曲九钱，炒 麦蘖六钱，炒 人参 乾姜炮，各二钱 乌梅去核，五钱 甘草炙，二钱

右末，炼蜜丸，如鸡头子大，每服三、两丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方十九。白汤送下。

直 指 方

脾 疼 证 治

良姜拈痛散： 治脾疼妙甚。

良姜切作大片，先用吴茱萸慢火炒少顷，次入东畔当日壁土，须无雨处者，同炒，次以米醋酒同炒至茱萸黑

右只用良姜为末，每服一钱重，温米饮调，空心服。

调痛散： 治脾疼气隔。

木香 丁香 檀香 大香附 天台乌药 蓬术煨 辣桂 片姜黄 生白姜 白豆蔻仁 缩砂仁 甘草炙。各等分

右锉，每服二钱半，紫苏四叶，煎服。

桂花散： 治脾积气痛。

香附五两，炒赤，去毛 蓬术醋煮，焙乾 良姜 甘草炙。各二两 桂花一两

右末，每二钱，盐一点，沸汤热调，食

前服。

秘迹脾疼方：

香附净 良姜等分

右为末，每服二钱，空心，陈米汤热调服。

沉麝丸、灵脂酒^①： 治气血攻刺，脾疼。方见心腹痛门。

和剂七气汤^②： 治痰水攻脾作痛，方见诸气门。夹和剂流气饮^③煎亦得。方见胀满门。

苏合香丸^④，方见咳嗽门。夹感应丸^⑤，方见胀满门。等分，用沉香降气汤^⑥下，方见诸气门。

① 沉麝丸、灵脂酒：方并见本书卷九十三心腹痛门二。

② 七气汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

③ 流气饮：方见本书卷一百三十胀满门一。

④ 苏合香丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

⑤ 感应丸：方见本书卷一百三十胀满门一。

⑥ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

治食积脾通¹。

独桂汤：治风冷入脾，逆气上攻作痛。

辣桂 去粗皮

右细锉，每二钱，食前煎服，或为末，紫苏煎汤，乘热调下，腹痛通用。

姜桂饮²：治风冷入脾作痛。方见心腹痛门。姜桂散³，治心腹痛。方见诸气门。

槟榔散：治虫动脾痛，乍去乍来，呕吐清沫。

鸡心大槟榔 贯众 各二分 石菖蒲 木香 各一分 甘草 炙，一钱

右锉，每三钱，水煎，空心吞灵砂十丸，或金液丹。盖灵砂、金液有硫黄、水银，能杀虫也。

金液丹：壮阳道，建胃气，除冷癖，杀诸虫。

好硫黄 十两，飞炼去砂石，研细末，入磁合，水调赤石脂封口，盐泥固济，日乾，于地内埋，小罐子盛满水，安磁合在上，再用泥固济，慢火养七日 七夜，续加顶火一通，候冷取出，研末

右药一两，蒸饼一两，汤浸，握去水为丸，桐子大，每三十丸，空心米饮下。

二物汤：治脾痛。

鸡心大槟榔 良姜 等分

右细锉，每服三钱，陈米百粒，煎服。

乾姜甘草汤：治脾中冷痛，呕吐不食。

川白姜 微炒，一两 甘草 炙，二钱

右锉散，每服二钱，大枣一枚同煎，食前温服。

脾痛方：治脾痛胀满。

大草果 二个，去壳

右锉，用酒煎，痛时服酒，能饮一盏，以两盏煎一盏，能饮两盏。以三盏煎两盏，欲其中节也。

脾痛气痛方：

良姜 陈皮 各半两 丁香 石菖蒲 甘草 炙，各一分

右锉散，每服三钱，水大盏，煎八分，

入鸡舌香散二钱，再煎少顷，滤清汁服。

和胃证治

治中汤⁴：方见呕吐门。加肉豆蔻、缩砂，温脾止痛。

沉香磨脾散：治脾胃虚寒，腹中胀痛。

人参 沉香 各一分 丁香 永类铃方七钱半 檀香 木香 白豆蔻 缩砂仁 半夏曲 辣桂 乌药 各半两 藿香叶 三分 永类铃方一两 甘草 炙，三钱半

右细锉，每三钱，姜五片，枣一枚，煎服。医方大成治脾胃虚寒，心腹膨胀，逆呕恶心，不思饮食，或吐痰水。沉香 人参 各二钱半 丁香 七钱半 藿香叶 去土，一两 檀香 甘草 炙 木香 白豆蔻仁 缩砂 白术 肉桂 去皮 乌药 各半两 右咬咀，每服三钱，水一盞，姜三片，盐一捻，煎八分，温服。

安胃散：开胃和中，止呕进食。

人参 白术 木香 槟榔 丁香 半夏曲 肉豆蔻 湿纸煨 橘红 藿香 白茯苓 青皮 甘草 炙，等分

右锉散，每三钱，姜四片，煎服。

人参开胃汤：助胃进食。

人参 橘红 丁香 木香 藿香 神曲 炒 麦蘖 炒 白术 茯苓 缩砂仁 莲子肉 厚朴 制 半夏曲 甘草 炙，等分

右锉散，每三钱，姜四片，煎服。

助胃膏：治呕吐不食。

人参 白术 白茯苓 橘红 缩砂仁 各一分 木香 丁香 肉豆蔻 微煨 草果仁 各一钱半 白豆蔻仁 一钱

右末，炼蜜丸，弹子大，每一丸，姜三片，煎汤下。

官方七香丸：消食快膈，和胃止痛。

木香 丁香 檀香 甘松 净 丁皮 橘红 缩砂仁 白豆蔻仁 三棱 醋煮 蓬术 醋煮，焙乾。各半两 大香附 炒去毛，二两半

1 通：仁斋直指附遗方论作“痛”。

2 姜桂饮：方见本书卷九十三心腹痛门二。

3 姜桂散：方见本书卷九十三心腹痛门二。

4 治中汤：方见本书卷一百五呕吐门二。

右为末，研米糊丸，绿豆大，每三四十丸，姜汤下。

丁香半夏丸：治脾胃宿冷，呕吐痰水，噫闷吞酸。

人参 丁香 木香 肉豆蔻 陈橘红 各一分 水类铃方净 藿香叶 半两 半夏 汤洗七次，用姜汁淹炒黄，三两

右细末，姜汁煮面糊丸，小豆大，每二十丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方四十丸。姜汤下。

千金五套丸：治胃虚膈满，宿滞不消，停痰留饮，头眩臂疼，辟雾露风冷岚瘴之气。

南星 每个切十余块 半夏 切破。各二两，以水同浸三日，逐日换水，次用白矾二两，研，调，水再浸三日，洗焙 良姜 乾姜 炮 白术 茯苓 各一两 丁香 木香 青皮 橘红 各半两

右末，用神曲一两，大麦蘖二两，同末为糊丸，桐子大，每五七十丸，米汤下。

朱氏集验方

脾 胃

大沉香降气汤：治男子妇人，气不升降，气聚衰弱，脾胃不和，饮食不进，呕逆恶心，自痢腹痛，虚喘气促，虚阳上攻，及男子妇人，气血不调，流注脚气，并皆治之。南岳董云叟方。

沉香 木香 丁香 真紫苏子 炒 白术 茯苓 橘红 肉豆蔻 各一钱 檀香 厚朴 半夏 汤泡七次 五味子 人参 各一钱半 甘草 当归 各二钱半 藿香叶 半两 白豆蔻仁 二钱

右咬咀，分作十服，水一盞半，生姜三片，枣一枚，煎八分，空心服。大便不通，加枳壳去穰；心下不宁，加麦门冬子去心；不思饮食，加神曲、麦蘖炒；夜不得卧，加酸枣仁炒；壮筋骨，长肉补血，加黄耆，盐水浸炙；四肢疼痛，加桂与芍药；脏腑有寒，加熟附子。此药屡用神效，不可具述。

崇土散：治脾土虚弱，肾水无畔岸，易致腹满腹疼，时有泄泻之证，皆宜服之。

白术 一两，切大片，以黄土半两，水一碗，煮一饷顷，洗去泥，焙 丁香 三钱，生用 乾姜 一两，黄泥裹煨十分乾 草果 半两，黄泥裹，煨乾，去皮 人参 半两，黄泥裹，煨 缩砂 连皮二两，黄土炒少时，去皮 粉草 半两，黄泥裹煨乾，去土，锉

右为末，每服二钱，沸汤调服，日空心

三服。或用伏龙肝煎汤尤妙。此方系杭州传来，服之屡有效。

五补散：五脏先补于脾，^时上实而^候食自进，病证不生，胀亦不作，^半制厚朴 炒 净陈皮 去白，炒 茴香 去土石，炒 丁香皮 不见火 益智仁 去皮，炒 缩砂仁 炒 神曲 碎，炒 甘草 炙 良姜 锉碎，炒 桔梗 去芦 肉桂 去皮，不见火 木香

右十二味，等分，为细末，盐汤点下，一日三服，或用姜三片，盐少许，煎服亦得。

湘中陈必胜方，真是奇妙。

厚朴汤：治脾胃不和，冷泻腹痛。

生姜 厚朴 枣肉 各一两，已上用水一碗，煎乾，入粟米粥半盞，同杵为饼子，贴壁上，候乾取下，焙乾，并后药，同碾服 缩砂仁 炒 良姜 草果仁 炒 甘草 炙 白术 诃子 炮。各半两 肉桂 二钱半

右气实，加青皮半两，虚加陈皮半两，细碾为末，每服三钱，入烧盐少许，空心沸汤点服。

八珍散：治脾疼不进饮食。

白豆蔻仁 炒 石莲肉 不去心，炒 白茯苓 炒 薏苡仁 炒 白扁豆 蒸 沉香 不见火 陈皮 各一两，炙 甘草 半两，炒

右咬咀，每服六钱重，水二盞，姜五片，煎八分，去滓，服。用纸隔药炒，勿令伤药力。胡石壁为军器监，偶得此疾，得门人制属进此药而愈。

生胃丹：此丹兆天之五气，回黄反谷，生精、生阳，壮脾元，实肾水，翻胃吐食，胃虚生风，手足搐搦，痰涎潮作声，久病全不纳食，胃气欲绝，最能救之。南康刘立之方。

人参 神曲炒 麦蘖炒 谷蘖炒 半夏曲 各一两 白术 白芍药 川续断 川牛膝 酒浸，焙 川厚朴姜制 丁香 防风 各一两半 白豆蔻仁炒 山药 白茯苓 木香 沉香 各二两 香附子三两 缩砂仁炒，二两 粟米七升，生姜五斤，取自然汁浸粟米蒸烂，焙一天南星一斤，用生姜滓和作饼，真黄土成泥包裹，放慢火内，煨令香熟，去土焙为末。

右为细末，法丸如绿豆大，每服一百丸，用白汤吞下。

生胃丹：生胃气，消痰沫，开膈进食。

粟米四两，温水浸透，炊作饭，火焙乾，乘热用生姜自然汁和是制七次 粉白天南星二两，姜汁浸一，用生姜汁和纸筋黄泥裹南星，焙乾，用慢火煨半日，泥焦乾为度，候冷取出南星入药 人参 白术 茯苓 各二两 陈皮 白豆蔻仁 缩砂仁 麦蘖炒 半夏曲 青皮 草澄茄 石莲肉 各一两 南木香三钱

右件，精拣制，同为细末，用米粉糊丸，如绿豆大，每服五六十丸，姜汤吞下，食前服。

煮朴丸：治脾胃不足，停寒留饮，泄泻无时。

厚朴一斤，制 天南星去皮，四两 肉苁蓉去核，五十个 生姜一斤半，和皮细切作片，入大蒜十枚同煮。已上用水五升，同煮上四味，于银器中煮令乾，略炒，去姜不用，却入后药：

乾姜炮 茴香炒。各四两 青盐一两，煨 甘草一两半，炙，同前药煮乾，去草不用 附子炮 川椒 拌口闭者，去目炒 白茯苓 各二两

右件细末，神曲糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，加至七十丸，空心米饮下。

参橘丸：壮脾进食，消饮下痰。 醴泉梁国佐方。

人参 神曲 半夏泡七次 缩砂仁 麦蘖 各二两，炒 白茯苓去皮，四两 橘红一斤，去白，用生姜一斤，同捣晒乾

右为细末，姜汁打糊为丸，每服五十丸

姜汤下，熟水亦得。

法制姜附丸：治脾胃虚弱。

香附子炒去毛，秤一斤，米泔水浸，秋冬三日，春夏一日夜，漉出，新水洗，浸入银器中，水三碗，令香附上有水寸余，次取大蒜二十头，去皮膜，取仁，铺在香附上，慢火煮之，候蒜如糊，即用钁匙不住手搅二三百转，以蒜不见而汁乾为度，取出候冷，每香附子一个，横切作七五段，慢火焙乾，冷入后药：

神曲炒黄，六两， 清寮方四两 乾姜炒，四两 炮草拔 丁皮 胡椒 缩砂仁炒。各二两 清寮方不右为极细末，汤浸一宿，蒸饼为丸，如梧桐子大，每服五十丸，随汤亦可下，不拘时候，浸蒸饼，待汤已入蒸饼了，稍冷，用新布包裹，裂去水，方可用药，如觉难丸，入少面糊为丸，不妨更加净陈皮二两，用盐水浸，焙乾尤妙。如寒多，加附子二两，桂一两。周马帅之祖承奉，因靖康初，自泗州逃难山阳，夜行坠古冢中，已先有人在矣，至晓，各散出于冢外，得幅纸裹太平钱八十四文，纸上有此药方云：江南土下人弱，疾当作于脾胃，脾元壮实，则饮啖美健，自然无病，壮脾有药，曰法制姜附丸，先祖甫弛檐，即合此药，无日不服，一生无疾，寿八十四，祖母安人服之，又九十六，母永国夫人服之，寿九十八，婆妇虽老，皆饮食不减壮年，甚妙。 清寮方同。

朴附丸：厚肠胃，止寒泄，助元气，进饮食，兼治脾肾气弱，手足浮肿。

川椒去目 茴香 各二两 青盐一两 附子四两，去皮生用，切作片子 生厚朴 生姜 各四两

右用水三升，于银器内慢火煮水尽为度，焙乾为末，煮糊为丸。 赵忠肃取效方。

蒜煮壮脾丸：

厚朴 苍术 白茯苓 各二两 陈皮七钱 甘草二钱半 诃子一两 附子 川乌 各一两 生姜

① 细：朱氏集验方作“洗”。

② 七：普济方卷二十三脾脏门作“四”。

③ 裂：普济方卷二十三脾脏门作“拔”。

④ 土：朱氏集验方作“上”。

半斤 枣子五十枚 大蒜十介，去皮煮烂
右细末，神曲糊丸，每服百十丸，空心米饮、盐汤任下。

厚朴丸：宽中进食，推化积聚。^①三山曾太丞方，胡大舞常服之。

厚朴四两，去浮皮，蘸生姜自然汁，炙焦黄 苍术二两，米泔水浸洗，晒乾，切片，略炒 莪术二两，湿纸裹煨，去皮，片切 青皮二两，洗，去穢，晒乾，锉细，略炒 陈皮二两，洗，去穢，晒乾，锉细，略炒 当归二两，去芦，净洗，晒乾 荆三棱二两，去芦，切片 白芷二两，切片。已上用老醋浸七日，春夏浸五日，取出，焙乾，碾为细末，入后药中：禹余粮火煨，醋淬凡十次，为细末，用水飞过，再入乾锅内，火煨^②通红，净秤二两，再研 针砂二两，净洗，用醋浸一宿，点乾，研极细，净秤

右二味，同前药末，入醋煮面糊搜和为丸，如梧桐子大，候乾，每服七八十丸至百丸，陈米饮送下，食前。朱佐方。

脾疼单方：张忠顺盛夏调官都城，苦热，食冰雪过多，又饮木瓜浆，积冷于中，遂感痹疼之疾，药不释口，殊无退证，累岁，日斋道人，适一道人曰：我受官人供，固非所惜，但取汉椒二十一粒，浸于浆水盆中，一宿漉出，还以浆水吞之，若是而已，张如所戒，明日椒才下腹，即脱然，更不复作。

类编。

冰煎理中丸：泗州杨吉老，名医也。徽庙常苦脾疾，国医进药，俱不效，遂召吉老诊视，讫进药，徽庙问何药，吉老对以大理中丸，上云朕服之屡矣不验，吉老曰：臣所进汤使不同，陛下之疾，以食冰太过得之，今臣以冰煎此药，欲以受病之源，果一二服而愈。瑛碎录同。

木香神效散：治远年近日，一切脾痛。

南木香 青皮 陈皮 麦蘖炒 大枳壳炒 京三棱 蓬莪术 神曲炒 甘草炙。各二钱半 北白芍药 川白芷 肉桂去皮 玄胡索 破故纸各二钱半 草澄茄 丁香各一钱

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至七分，空心服，临熟加

盐一捻，再煎两沸，忌面食、豆腐、一切生冷。此方得之乡里萧国贤，国贤得之川僧，云自感此疾以来，遇食冷物，或天气寒冷便发，发则，胸间一点痛起，或引入背脊，痛不可忍，服之遂绝根源，屡用屡效，难以具述。出朱佐方。

枇杷叶散：调理脾胃，清膈下气，去积滞，舒气除痰，推陈纳新，养生之要^③，不可缺也。

丁香 乾姜 半夏汤浸，洗 沉香 枇杷叶姜汁涂，炙 肉豆蔻各三钱，面包煨 甘草五钱半，炙 白豆蔻仁炒 陈皮 缩砂仁炒。各六钱 茯神去木 白术各一两 槟榔二钱半，煨 青皮四钱半 木香四钱

右咬咀，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣子一枚，煎至七分，不拘

白豆蔻丸：补脾胃气弱，饱则^④。满。

白豆蔻仁炒 缩砂仁炒 人参 白术 茯苓去皮 丁香 白姜炮 粉草 麦蘖各一两，炒 良姜半两

右细末，炼蜜丸，如弹子大，每服一二丸，食前煎人参枣汤嚼下。宝庆张太医方，屡用有效。

乌鸡煎丸：补脾胃虚弱。

大附子炮，去皮脐 川当归各一两 红椒半两 白茯苓七钱

右为细末，用乌鸡一只，将米醋烂蒸，合末为丸，如梧桐子大，每服五六十丸，空心盐汤、温酒任下。庐陵范太医方。

桃仁散：治男子脾疼不可忍，神效。

桃仁不问多少，螺粉炒，却不用粉

右为细末，空心酒调服。

进食散：调脾进食，疗腹胀吐逆。

青皮 陈皮 甘草 肉桂 附子炮 草

① 曾：朱氏集验方作“曾”。

② 煨：朱氏集验方作“煨”。

③ 要：普济方卷二十三脾脏门引朱氏集验方此下有“药”字

果子 诃子 良姜 白姜

右等分，咬咀，生姜三片，枣子一枚，水一盏半，煎至一盏，空心，一日三服。

丁香调气汤：

白豆蔻 八钱 丁香 七钱 缩砂仁 乾姜 炮
木香 白术 炒。各半两 甘草 炙，一两半 炒盐 一两
三钱

右为细末，热汤点服。 魏氏方。

经进过院汤：

草豆蔻 一两，用生姜五两，切片同拌，以水三升，慢火
煮水乾为度，取出煨乾 白豆蔻仁 蓬莪术 炮 益智
仁 各半两 粉草 炒盐 各一两半

右为细末，热汤点服。

平胃丸： 正胃消痰。

平胃散 四两 半夏 四两，姜制 好枣 一百枚 灯
心草 一小把

右水一大碗，煮候枣烂，去灯心草用枣，去皮核取肉为丸，如梧桐子大，每服五十丸，姜汤下。

安脾散：

白术 白豆蔻仁 炒 香附子 炒 人参 甘
草

右等分，白汤点服。 信庵赵太师。

姜附汤： 治脾虚腹胀，呕吐痰饮，食
不进，或发寒热。

白豆蔻 半两，去壳 附子 一个七钱，炮 缩砂仁
三钱 白姜 一两，炮 甘草 半两

右咬咀，每服三钱，水一盏半，煎八分，空心服，屡用取效。

生胃丸： 治酒食所伤，胸膈不快，不思饮食。

良姜 白姜 各四两，并油炒 丁香 胡椒 1

右细末，面糊丸，如梧桐子大，每服百
十丸，米饮、陈皮汤下。

蝎梢散： 治腹胀。

胡椒 一两 蝎尾 半钱，去刺

右面糊为丸，如粟米大，每服五七丸至
一二十丸，陈米饮下。

参附正气散^②： 治脾肾伤损。 见诸气门。

青枣散： 治脾胃泄泻，心腹膨胀疼痛，
不纳饮食，或作吐逆翻胃，脾痛，气不升降，
兼脾胃积^③冷。

陈皮 甘草 乾姜 良姜 各炒

右等分，细末，每服一钱，盐汤空心点
服，姜枣煎亦得，忌生冷、鱼腥、酒、猪肉、
动气物，只可吃鸽子、雀儿、猪肝、肺等物。

参藿散： 治脾胃积冷，吐逆，不纳饮
食，宿食不消，气不升降，呕吐酸水，心腹
膨胀，脚手虚浮。

甘草 白芷 各一两 丁皮 半两 厚朴 三两，制

右咬咀，每服三钱，姜三片，紫苏五叶，
水一盏，煎至七分，服之无时。如虚浮，入
黑豆五十粒浓煎，忌生冷、鱼腥、动气等
物。

管见大全良方

治脾胃

博济方葱白散： 赵待制扁名蟠葱散 治男子妇
人，脾胃虚冷，攻筑心下，连胁肋刺痛，胸
膈病闷，背膊连顶，拘急疼痛，不思饮食，
或时呕逆，霍乱转筋，腹冷泄泻，膀胱小肠，
及外肾肿痛，及治妇人血气攻刺，癥瘕块硬，
带下赤白，或发寒热，胎前产后，恶血不止，
脐腹疼痛，应一切虚寒，不美饮食，并宜服

之。

人参 川芎 当归 去芦，酒洗 茯苓 去皮 制
厚朴 桂心 木香 芍药 神曲 炒 熟地黄
洗，焙 三棱 醋煮 莪茂 醋煮 青皮 去白 麦牙 炒
舶上茴香 炒 枳实 去穰，麸炒 乾姜 炮 川练子
去皮核，炒

① 椒：普济方卷二十四脾脏门引朱氏集验方此下注有“各等分”三字。

② 参附正气散：方见本书卷八十八诸气门三。

③ 积：普济方卷三十六胃脾门引朱氏集验方作“寒”。

右等分，为细末，每服二钱，水一盞，连根葱白一茎，煎至七分，入盐少许，空心温服。大便自利，加炮了诃子肉等分：大便秘，加大黄等分，不用盐煎，此药大治食伤，浮肿，心脾冷痛，效。

五皮饮：治脾虚四肢头面悉肿，按之没指，不恶风，其腹如故，不喘。又治皮水，

妊娠胎水。

大腹皮^{洗，炙} 桑白皮^炙 茯苓皮 生姜皮 橘红^{去白，各等分}

右咬咀，每服三钱重，水一盞半，浓磨木香半钱重，煎至七分，去滓热服。一方有白术，亦妙。

宣 明 论

胃寒肠热证·主胃

胃寒气^①收，水谷不聚^②泄^③，寒之气在上，消^④热之风^⑤在下，故胀而泄。妙应丸主之，治胃寒肠热，水谷不化，腹胀痞满，泄利不已。

川乌头^{去尖，半两} 圣济总录去皮脐，生用 梔子仁^{总录去皮} 乾姜^{生，各一分}

右为末，生姜汁面糊为丸，如桐子大，每服五丸，温酒下，食前，日进二服。总录右三味捣罗为末，用生姜自然汁和丸，如

梧桐子大，每服七丸，温酒下，食前，日二。

胃热肠寒证·主胃

胃热则消谷，善食而饥，奈肠寒则血凝，脉重，小便痛，痛而胀。

青橘皮丸：又云前胡木香散亦治。治胃热肠寒，善食而饥，便溺小腹而胀痛，大便或涩。

青皮 京三棱 黄连 蓬莪茂^{炮，各一两} 巴豆霜^{一分}

右为末，面糊为丸，如绿豆大小，每服三丸至五丸，茶酒下，食后。少与之，不可多也。

东垣试效方

调中益气汤：治因饥饱劳役，损伤脾胃，元气不足，其脉弦或洪缓，而沉按之无力，中之下时得一涩，其证身体沉重，四支倦懒，百节烦疼，胸满短气，鬲咽不通，心烦不安，耳鸣耳聋，目有瘀肉，热壅如火，视物昏花，口中沃沫，饮食失味，怠惰嗜卧，忽肥忽瘦，溺色变，或清利而数，或上饮下便，或夏月飧泄，腹中虚痛，可思饮食。

黄耆^{一钱} 人参^{去芦，半钱} 炙甘草^{半钱} 陈皮^{二分} 五味子^{七个} 芍药^{三分} 白术^{五分} 当归^{五分} 升麻^{二分} 柴胡^{二分}

内经云：劳则气耗，热则伤气，以黄耆甘草之甘，泻其热邪为主，以白芍药五味子之酸，能收耗散之气。又经云：劳者温之，损者温之，以人参甘温，补气不足，当归辛

温，补血不足为臣，以白术陈皮苦甘温，除胃中客热，以养胃气为佐，升麻柴胡，苦平，味之薄者，阴中之阳，为脾胃之气下溜，上气不足，故从阴引阳以补之，又行阳明少阳二经为使也。

右件咬咀，作一服，水二盞，煎至一盞，去滓，温食前服，所谓病在四支血脉，空腹而在旦者也。如岁显躁热，是下元阴火蒸蒸然发也，加生地黄二分；如无变证，勿加，下皆仿此。

- 1 气：宣明论作“主”。
- 2 聚：宣明论作“化”。
- 3 泄：宣明论作“泻”。
- 4 消：宣明论作“肠”。
- 5 风：宣明论作“气”。
- 6 皮：普济方卷三十五胃腑门此下有“一两”二字。
- 7 各：普济方卷三十五胃腑门作“用”。

如大便虚坐不得，或大便了而不了，腹中常逼迫，皆血虚、血涩也。

如咳嗽，加五味子一十个；腹中气不转运者，更加陈皮三分，木香二分；身体沉重，虽小便数多，加茯苓二钱，苍术一钱，泽泻半钱，黄蘗三分，是从权而去湿也。不可常用，兼足太阴已病，其脉亦终于心中，故湿热相合而生烦乱也。

如胃气不和，加汤洗姜制半夏五分。痰厥头疼，非半夏不能除，亦宜加之，此足太阴脾经之邪所作也。

如夏月须加白芍药三分，以补肺气不足；如春夏，腹疼尤宜加芍药，恶热燥渴而腹疼者，更加白芍药半钱，恶寒腹疼，加中桂二钱，全去黄芩，谓之桂枝芍药汤。

如冬月腹疼，不可用芍药，以大寒故也。只加乾姜二分，或加半夏四分姜制。

如秋冬胃脉四道为冲脉所逆，并胁下少阳脉二道，而反上行，病名曰厥逆，其证气上行而喘促，息有音而不得卧，用吴茱萸半钱，或一钱，汤洗去苦，观厥气多少而用之，此病随四时为寒温凉热。

如夏月有此证为大热也，宜以下三味为丸治之。

黄连 酒拌湿，焙乾 黄蘗 酒制 知母 酒制

右件为细末，熟水为丸，如梧子大，每服一百丸，空心，多饮热汤送下，不令胃中停蓄，恐犯胃气，服毕少时，便以美膳压之，使速至下元，以泻冲脉之邪也。

大体治饮食劳倦所得之病，乃七损证也，宜以温平、甘多辛少之药治之。内经云、劳者温之，损者温之，是其常治也。如四时见寒热病，或酒过多，或食辛热之物而作病，或居大寒大热处而益其病，或食冰水大寒物而作病，皆当临时制宜，加大寒大热之药，以权治之，不可以为得效而常用之。盖为形气不足，随其助而便发也。故黄帝针经有云：从下上者，引而去之，上气不足，推而扬之。上气者心肺也，上焦元气也，阳病在阴，宜从阴引阳也。故以入

肾肝下焦之药，引入甘多辛少之味，升发阳气，而得上行，以补心肺上焦元气，使饮食入胃，脾精之气，自然上行，阳道输精于皮毛、经络，欲使真气上行，先实其心肺，又从而去邪。于腠理皮毛。故经云：视前痛者，常先取之，以缪刺泻营气之壅；其经络而痛者，为血凝而不流，故先去之，而后治其他病也。

宽中进食丸： 东垣辨惑滋形气，喜饮食。玉机微义同。

草豆蔻仁 五钱 缩砂仁 一钱半 辨惑、兰室秘藏 二钱半 半夏曲 七钱 辨惑、秘藏、微义无曲字 麦蘖曲 炒黄，一两 拔粹方五钱半，微义大麦芽 枳实 四钱，麸炒 神曲 炒黄，五钱 秘藏、拔粹方五钱半 炙甘草 一钱半 辨惑、微义一钱 乾生姜 一钱 拔粹方二钱半 陈皮 三钱 辨惑、秘藏、微义二钱，拔粹二钱半 木香 半钱 拔粹方一钱 白术 二钱 拔粹方三钱 白茯苓 二钱 拔粹方三钱 猪苓 去黑皮，一钱 辨惑七钱，秘藏、拔粹方二钱半 泽泻 二钱 拔粹方二钱半 人参 一钱，拔粹方二钱半 青皮 一钱 拔粹方二钱半，加槟榔二钱半

右件为末，汤浸蒸饼为丸，如梧桐子大，每服三十丸，秘藏三五十丸，微义三四十丸。温水送下，食前。辨惑、微义米饮汤送下，食远。

和中丸： 补胃进食。

乾姜 二钱 乾生木瓜 三钱 炙甘草 二钱 陈皮 四钱 人参 二钱 白术 三钱 益智仁 二钱

右件为末，用汤浸炊饼，丸如梧桐子大，每服三五十丸，温水食前下。

半夏枳术丸： 治伤冷物，心腹痞满，呕哕不止。

半夏 一两，汤洗七次 枳实 麸炒，一两 乾生姜 一两 白术 二两

右件为末，荷叶烧饭为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温水下，食后。

木香枳术丸： 破寒滞气，消寒饮食，开胃进食。

木香 一两半 枳实 一两 白术 二两 乾姜 三钱 陈皮 一两 炒曲 一两 人参 三钱

右为末，荷叶烧饭为丸，如梧桐子大，

每服五十丸，温水送下，食远。

三棱消积丸：治伤生冷硬物，不能消化，心腹满闷不快。

京三棱炮 广茂炮。各七钱 青皮五钱 陈皮五钱 丁皮 益智各三钱 炒曲七钱 巴豆和皮，米炒黑焦，去米，三钱。东垣辨惑五钱，有茴香，炒，半两

右件为末，醋糊丸，辨惑如梧桐子大。每服十五至二十丸，温姜汤食前下，量虚实加减，如大便利，止后服，内外伤辨用茴香五钱，脾胃论、拔粹方、玉机微义与辨惑同。

木香槟榔丸：消食破滞气。

木香 槟榔各三钱 青皮 陈皮各五钱 麦蘖面 枳实各七钱 白术五钱 厚朴五钱

右件为末，汤浸，蒸饼为丸，如梧子大，每服五七十丸，温水食后下。

枳实导滞丸：治伤湿热之物，不得施化而作痞满，闷乱不安。

枳实炒，去穢，五钱 黄芩 黄连去须。各五钱 茯苓去皮。东垣辨惑已上三味各三钱 泽泻各二钱 白术辨惑三钱 炒曲各五钱 大黄一两

右件为末，汤浸炊饼为丸，如梧子大，每服五十丸至七八十丸，食远，温水送下，量虚实加减，更衣止后服。

若有宿食而烦者，仲景以梔子大黄汤主之。气口三盛，则食伤太阴，填塞闷乱，极则心胃大疼，兀兀欲吐，得吐则已，俗呼食迷风是也。经云：上部有脉，下部无脉，其人当吐，不吐者死，宜瓜蒂散之类吐之。经云：高者因而越之，此之谓也。

瓜蒂散：

瓜蒂三钱 赤小豆三钱

右为末，每服一钱匕，温水半小盏调下，以吐为度，如食伤之太重者，备急丸主之，皆急剂也。经云：其下者引而竭之，此之谓也。一名独行丸。东垣老人解云：盖^①食填塞于胸中，为之窒塞，两寸脉当主事，反两尺脉不见，其理安在，胸中有食，故以吐出之。食者物之形，物者坤土也，是足太阴之

号也。胸中者，肺也，为物^②□填，肺者，手太阴金也，金主杀伐也，与坤土俱在于上，而王于天，金能克木，故肝木生发之气，伏于地下，此谓之木郁也。吐去上焦阴土之物，木得舒畅，则郁结去矣。食塞于上，脉绝于下，若不明天地之道，无由达此至理。水火者，阴阳之徵兆，天地之别名也。故曰独阳不生，独阴不长，天之用在于地下，则万物生长矣，地之用在于天上，则万物收藏矣。此乃天地交而万物通也。此天地相根之道也。故阳火之根，本于地下，阴水之源，本于天上，故曰：水出高源。故人五藏，主有形之物，物者，阴也，阴水也。右三部脉主之，偏见于寸口，食塞其上，是绝五藏之源，源绝则水不^③流，两尺竭绝，此其理也。

交泰丸：升阳气，泻阴火，调荣气，进饮食，助精神，宽腹中，除怠堕嗜卧，四肢不收，沉困懒倦。

知母四钱，一半炒，一半酒制，春夏用，秋冬去之 黄连去须，六钱，秋冬减一钱半 兰室秘藏七钱 厚朴去皮炒，三钱，秋冬加七钱 小椒炒去汗，并闭目及子、枝，一钱半 川乌头炒，去皮脐，四钱半 吴茱萸汤洗七次，半钱 秘藏、脾胃论、拔粹方五钱 巴豆霜五分 苦练酒煮，三钱 人参去芦，一钱 砂仁三钱 柴胡一钱半 肉桂去皮，一钱 白茯苓去皮，三钱 皂角水湿，爆，去皮弦子，六钱 紫苑去苗。各六钱 乾姜炮制，三分 白术一钱半

右件除巴豆霜另研，余药同为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，秘藏、脾胃论、拔粹方十丸。温水送下，食前。秘藏、脾胃论、拔粹方虚实加减。

① 盖：东垣试效方作“盛”。

② 物：此下脱字，东垣试效方作“所”。

③ 不：兰室秘藏此下有“下”字。

东垣辨惑一

饮食劳倦所伤始为热中论

始受饮食劳倦伤之病，必气高而喘，身热而烦，及短气上气，鼻息不调，怠惰嗜卧，四肢困倦不收，无气以动，亦无气以言，背为热伤元气，热耗元气故也。只宜温甘之剂，以补元气，即是泻火之药。凡初受病，扪摸之，肌肤间必大热，必热躁、闷乱，心烦不安，或渴不止，久病者，必不渴，头痛大作，四肢痙闷，或表虚不任风寒，^①退有此证，始病之时未见。目不欲开。阴火内作故也。此药治虚证热躁，及元气不足，慎不可以寒凉药与之，所以者何？内经有云：劳者温之，损者温之。惟宜温药之剂以补元气而泻火邪。内经云：温能除大热。故治之必温药乃可耳。此病大热内作，表虚不任风寒者，乃皮肤间无阳卫护，是元气失守，故怯风寒，乃阳分表虚之极也。内热者，乃阴火乘其坤土之位，故内热以及于胸中也。其内热皆由心火乘于脾胃之位，谷气不能上升，输于心肺，滋养上焦。心肺表上，荣卫之血脉元气故也。元气者，又曰生气，又曰清气，又曰营气，又曰卫气，又曰运气，又曰春升之气，属少阳，皆胃气之别称也。其绝于外也，但有风来及寒凉之处居止皮肤间，无阳卫护，皆不任也，先当用补中益气汤补之。

补中益气汤：

黄芪半钱，或病甚劳役热甚者一钱 人参去芦，三分，有嗽去之 甘草半钱，炙，已上三味，除羸热、肌热之圣药也 白芍药三分，秋冬之月去之，用白术三分代之 葛根半钱，如渴用之，渴甚以蘘藹加，不渴去此一味也 当归身二分，酒洗，焙乾，以和血脉 橘皮不去白，二分，或三分，以导滞气，又能益元气，得诸甘药乃可，若独用泻脾胃 升麻二分或三分，引胃气上腾而复其本位，便是行春升之令 柴胡二分或三分，引清气行，少阳之气上升 黄柏酒洗，去皮，一分或二分，但言分者，一钱作十分也 黄芩二分或三分，如觉胸

中热用之，不热却减黄柏 生甘草稍子三分，如觉胸中热用之，不热却减之 红花一分

右件药，咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，量气弱气盛，临病旋斟酌水盏大小，去滓，食远稍热服。如伤之重者，不过二服而愈。若病日久者，以权立加减法治之。

腹中痛者，加白芍药半钱 甘草三分。若恶寒觉冷痛者，加去皮中桂一分或二分，桂心是也。恶热喜寒而^①痛者，于已加白芍药、甘草二味中，更加生黄芩^②一分或二分。如夏月腹痛，而不恶寒不恶热者，于芍药、甘草中更须加生黄芩一分或二分，治时热也。如天凉时，恶热而痛，于已加白芍药、甘草、黄芩中，更少加桂一分。如腹痛在天气寒凉时，则去芍药，以芍药味酸而寒故也。既去芍药，却当别加热药用之。天气寒凉时，腹中痛者，加益智仁二分或三分，或加半夏半钱，生姜三片，禁用芍药。头痛加蔓荆子二分或三分，痛甚更加川芎二分，顶痛脑痛，更加藁本根三分或半钱，若苦头痛者，更加正华细辛二分，诸般头痛者，并用此四味足矣。若头上有热，则此不能治，别有清空膏方治之。脐下痛者，加真熟地黄半钱，其痛乃止。如不已者，乃大寒也，其寒从傅变中来，更加肉桂去皮，二分，或三分。如有此证，所服药中，不用寒药，如有必当去之，遍寻内经中所说，少腹痛皆寒，从复法相还报中来也。故经云：大胜必大复，从热病中变而作也。出至真要大论中。非伤寒厥阴之证也。仲景以抵当汤并丸主之乃血结下焦膀胱也。胸中气滞，加莲花青皮^③一分，壅滞可用，气促及少气者去之。身有疼痛者湿，若觉身重者，亦湿也，加去桂五苓散一钱，如风湿相搏，一身尽疼，加：羌活半钱防风半钱升麻一钱 柴胡半钱 藁本根半钱 苍术一钱 勿

① 而：脾胃论此下有“腹”字。

② 一：脾胃论作“三”。

③ 一：脾胃论作“二”。

用五苓，所以然者，为风药已能胜湿，故另作一服与之。权去五苓，于补中益气汤中加羌活、防风、升麻、柴胡等六味用之。如病去，勿再服。以治诸风之药，恐损人元气，而益其病故也。止服丸药足矣。大便秘涩，加当归梢一钱，闭涩不大便者，煎正药，或先用一口，调玄明粉半钱，或一钱。如大便禁，加玄明粉，此病不宜下之，必变凶证故也。久病痰嗽者，去人参，冬月加不去节麻黄半钱，如春寒者，亦加不去根节麻黄，秋凉亦加不去根节麻黄。如春月天温，只加佛耳草三分，款冬花一分，勿加麻黄。若初病之人，虽痰嗽不去，人参必不增添，为久病肺中伏火者，去人参，以防痰嗽增益耳。夏月得病加五味子，去枝，七八个，去心麦门冬二分或三分。如舌上白滑胎者，是胸中有寒，勿用之。夏用更加人参二分或三分，并五味子、麦门冬各等分。病人能食而心下痞，加黄连一分或二分，如不能食、心下痞，勿加黄连，止依方服之。胁下痛或胁下缩急，俱加柴胡。三分或四分，甚则半钱。

已上治热中，始用法度，皆宜诸甘药；若传至寒中，腹胀膈咽不通，胃脘当心而痛，若依前全用黄芪、人参、甘草诸甘温之类，反为误矣。止合于诸辛温、苦热、苦温药内，兼而用之，若多以甘药为主不可；然未治，若当调和阴阳血气之际，为必用之药，临证制宜，慎勿误也。

升阳顺气汤：治因饮食不节，劳役所伤，腹满闷，短气。遇春口淡、无味，遇夏虽热犹有恶寒，饥则常如饱，不喜食冷物。

升麻一钱 袖珍方二钱 柴胡一钱 黄芪一两 半夏三钱，汤洗 人参三钱^①，去芦 陈皮一钱 甘草半钱 草豆蔻二钱 神曲炒，一钱五分 玉机微义一钱 当归身一钱 黄柏半钱

右哎咀，每服三钱，袖珍方一两，微义三钱或半两水二大盏，生姜五片，煎至一盏，微义生姜三片，水煎。去滓温服。食前。拔粹方同，袖珍方不拘时候。

和中丸：治病久虚弱，厌不能食，而脏腑或秘或溏，此胃气虚弱也。常服则和中

理气，消痰去涩，厚肠胃，进饮食。

厚朴姜制，一两 白术一两一钱 脾胃论一两二钱 半夏汤洗七次，一两 陈皮去白，八钱 槟榔二钱五分 脾胃论四钱五分 枳实麸炒，二钱半 脾胃论三钱五分 木香一钱 脾胃论二钱五分 炙甘草三钱 脾胃论三钱五分

右为细末，生姜自然汁浸，饴饼为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，温水送下，食远。脾胃论温水送下，食前或食远，拔粹方与脾胃论同。

异功散：治脾胃虚冷，肠鸣腹痛，自利，可思饮食。

人参去芦 茯苓去皮 白术 甘草炒 橘皮各等分

右件为粗散，每服五钱，水二大盏，生姜三片，枣二枚，袖珍方一枚。同煎至一盏，袖珍方八分。去滓温服，食前，先用数服，以正其气。脾胃论、拔粹方同。

厚朴汤：治脾胃虚寒，心腹满，及秋冬客寒犯胃，时作疼痛。

厚朴去皮，姜制，一两 橘皮去白，一两 甘草炙 乾姜各五钱 茯苓去皮，一两

戊火已衰，不能运化，又加客寒聚为满痛，散以辛热，佐以苦甘温，以淡泄之，扶持胃气，以期平也。右为粗散，每服五钱匕，水二盏，生姜三片，同煎至一盏，去滓温服，食前，忌一切冷物。拔粹方同。

外伤内伤用药辨

八风之变，伤寒中说，筋骨内绝，终于寒变为热，以承气汤下之。若身凉脉净者生，如身热脉服者死。脉弦者生，脉涩者死。

饮食劳倦所伤，身热气短，以黄芪、甘草、人参、白芍药、当归身，少加升麻、柴胡立愈。此内外之药治，应病立愈，此天机之度，达此理，可以通天地之变，兼常道也。又经云：

气盛身寒，得之伤寒，是寒伤形也。仲

① 下：脾胃论此下有“下”字。

② 钱：内外伤辨惑论作“分”。

景以麻黄桂枝青龙汤之类，发散寒邪，汗出而解矣。

气虚身热，得之伤暑，是热伤气也。仲景白虎加人参汤之类，泻热补西方肺金，故以白虎名之，真气得平，而不困倦矣。

昔日王十九家，秀才明孙，皆为素食，旦食斋，心中不足，劳役苦悲，得肌肤热，躁热，发热，与白虎汤，不半月而死。饮食失节，心火乘脾，其病在脉，主营气不能滋养七神，卫气散解，阴气有余，阳气不足，先补其阳，后泻其阴。经云：劳者温之，用白虎汤者，盖不知此理故也。

内伤饮食用药所宜所禁论

内伤饮食，付药者，受药者，皆以为琐末细事，是以所当重者为轻，利害非细。殊不知胃气者，营气也，运气也，谷气也，清气也，资少阳生发之气也。人之真气衰旺，皆在饮食入胃，胃和则谷气上升。谷气者，升腾之气也，乃足少阳胆、手少阳元气始发，生长万化之别名也。饮食一伤，若消导药的对其所伤之物，则胃气愈旺，五谷之精华上腾，乃清气为天者也。精气、神气皆强盛，七神卫护生气不乏，增益大旺，气血周流，则百病不能侵，虽有大风苛毒，弗能害也。此一药之用，其利博哉！易水张先生，尝戒不可用峻利食药。食药下咽，未至药丸施化，其标皮之力始开，便言空快也。所伤之物已去，若更待一两时辰许，药尽化开，其峻利药必有情性，病去之后，脾胃安得不损乎？脾胃既损，是真气、元气败坏，促人之寿。当时说^②下一药，枳实一两，麸炒黄色为度，白术二两，只此二味，荷叶裹，烧饭为丸。以白术苦甘温，其甘温补脾胃之元气，其苦味除胃中之湿热，利腰脐间血，故先补脾^③之弱，过于枳实克化之药一倍。枳实味苦寒，泄心下痞闷，消化胃中所伤，此一药下胃，其所伤不能即去，须待一两时辰许，食则消化，是先补其虚，而后化其所伤，则不峻利

矣。当是之时，未悟用荷叶烧饭为丸之理，老年味之始得，可谓神奇矣。荷叶之一物，中央空虚，象震卦之体。震者，动也，人感之生。足少阳甲胆也，甲胆者，风也，生化万物之根蒂也。左传云：履端于始，序则不愆。人之饮食入胃，营气上行，即少阳甲胆之气也。其手少阳三焦经，人之元气也，手足经同法，便是少阳元气生发也。胃气、谷气、元气，甲胆上升之气一也，异名虽多，止是胃气上升者也。荷叶之体，生于水土之下，出于秽污之中，而不为秽污所染，挺然独立，其色味^④，形乃^⑤空清，而象风木者也。食药感此气之化，胃气何由不上升乎？其主意用此一味为引用，可谓远识深虑，合于道者也。更以烧饭和药，与白术协力，滋养谷气，而补令胃厚，再不至内伤，其利广矣，大矣。若内伤脾胃，以辛热之物，酒肉之类，自觉不快，觅药于医者，此风习以为常。医者亦不问所伤，付之以集香丸巴豆大热药之类下之，大便下，则物去，遗留食之热性，药之热性，重伤元气，七神不炽。经云：热伤气，正谓此也。其人必无气以动而热困，四支不举，传变诸疾，不可胜数，使人真气自此衰矣。若伤生冷硬物，世医或用大黄、牵牛二味大寒药投之，物随药下，所伤去矣，遗留食之寒性，药之寒性，重泻其阳，阳去则皮肤、筋骨、肉、血、脉无所依倚，便为虚损之证。论言及此，令人寒心。夫辛辣气薄之药，无故不可乱服，非止牵牛而已。至真要大论云：五味入口^⑥，各先逐其所喜攻。攻者，克伐，泻也。辛味下咽，先攻泻肺之五气。气者，真气、元气也。其牵牛之辛辣猛烈，寻^⑦人尤甚。饮食所伤，肠胃受邪，当以苦味泄其肠胃可也。肺与元

① 运：内外伤辨惑论作“卫”。

② 说：内外伤辨惑论作“没”。

③ 脾：内外伤辨惑论此下有“胃”字。

④ 味：内外伤辨惑论作“青”。

⑤ 乃：内外伤辨惑论作“仰中”。

⑥ 口：内外伤辨惑论作“胃”。

⑦ 寻：内外伤辨惑论作“夺”。

气，何罪之有？夫牵牛不可用者有五，此其一也，况胃主血，为物所伤，物者，有形之物也，皆是血病，血病泻气，此其二也。且饮食伤于中焦，止合克作^①消导其食，重泻上焦肺中已虚之气，此其三也。食伤肠胃，当塞因塞用。又曰：寒因寒用，枳实、大黄苦寒之物，以泄有形是也，反以辛辣牵牛，散泻真气，犯大禁四也。殊不知针经第一卷第一篇有云：外来客邪风寒，伤人五藏，若误泻胃气必死，误补亦死，其死也，无气以动，故静。若内伤肠胃，而反泻五藏必死，误补亦死，其死也，阴气有余，故躁。今内伤肠胃，是谓六府不足之病，反泻上焦虚无肺气。肺者，五藏之一数也，为牵牛之类，朝损暮损，其元气消耗，此乃暗里折人寿数，犯大禁五也。良可哀叹！故特著此论并方，庶令四海，闻而行之，不至夭横耳！此老夫之用心也。胃气岂可不养，复明养胃之理，故经曰：安谷则昌，绝谷则亡。水去则荣散，谷消则卫亡，荣散卫亡，神无所依。仲景云：水入于经，其血乃成，谷入于胃，脉大^②乃行。故血不可不养，胃不可不温，血温胃和，荣卫将行，常有天命，谷者，身之大柄也。书与周礼皆云：金木水火土，谷惟修，以奉养五藏者也。内伤饮食，固非细事，苟妄服食药，而轻生损命，其可乎哉？黄帝针经有说：胃恶热而喜清，大肠恶清冷而喜热，两者不和，何以调之？岐伯曰：调此者，饮食衣服亦欲适寒温。寒无凄怆，暑无出汗。饮食者，热无灼灼，寒无沧沧，寒温中适，故气将持，乃不致邪僻也。详说见于本经条下。是必有因用，岂可用俱寒俱热之食药致损者与！内经云：内伤者，其气口脉反大于人迎一倍、二倍、三倍，分经用药。又曰：上部有脉，下部无脉，其人当吐，不吐者死。如但食不纳，恶心欲吐者，不问一倍、二倍，不当正与瓜蒂散吐之，但以指或以物探去之。若所伤之物，去不尽者，更诊其脉，问其所伤，以食药去之，以应塞因塞用，又谓之寒

因寒用，泄而下降，乃应太阴之用，其中更加升发之药，令其元气上升，塞因塞用，因曲而为之直。何为曲？内伤胃气是也^③。因治其饮食之内伤，而使生气增益，胃气完复，此乃因曲而为之直也。若依分经用药，其所伤之物，寒热温凉，生硬柔软，所伤不一，难立定法。只随所伤之物不同，各立治法，临时加减用之。其用药又当问病人从来禀气盛衰，所伤寒物热物，是喜食而食之耶？不可服破气药。若乘饥困而食之耶？当益胃气。或为人所勉劝强食之，宜损血而益气也。诊其脉候，伤在何藏，方可与对病之药，岂可妄泻天真生气，以轻丧身宝乎？且如先食热物而不伤，继之以寒物，因后食致前食亦不消化而伤者，当问寒食热食，孰多孰少，斟酌与药，无不当矣。喻如伤热物二分，寒物一分，则当用寒药二分，热药一分，相合而与之，则荣卫之气，必得周流。更有或先饮酒，而后伤寒冷之食，及伤热食冷水与冰，如此不等。皆当验其节次所伤之物，约量寒热之剂分散^④，各各对证而与之，无不取验，自忖所定方药，未敢便谓能尽药性之理，姑用指迷辨惑耳。随证立方，备陈于后。

易^⑤ 张先生枳术丸： 治痞，消食，强胃。

枳实 麸炒黄色，去穢，一两 白术 二两

右同为极细末，荷叶裹，烧饭为丸，如桐子大，兰室秘藏绿豆一倍大。每服五十丸，多用白汤下。玉机微义同。无时。秘藏量所伤多少，加减服之。白术者，本意不取其食速化，但久令人胃气强实，不复伤也。脾胃论、卫生宝鉴、拔粹方、袖珍方同。

橘皮枳术丸： 治老幼元气虚弱，饮食不消，或藏府不调，心下痞闷。

橘皮 一两 枳实 麸炒，去穢，一两 白术 二两

① 作：内外伤辨惑论作“化”。

② 大：内外伤辨惑论作“道”。

③ 也：内外伤辨惑论此下尚有“何为直，因升发胃气是也”一句。

④ 约：内外伤辨惑论作“酌”。

⑤ 散：内外伤辨惑论作“数”。

⑥ 易：内外伤辨惑论此下有“水”字。

右件为细末，荷叶烧饭为丸，如桐子大，每服二十丸，脾胃论、玉机微义五十丸。温水送下，食远。拔粹方、袖珍方同。夫内伤用药之大法，所贵服之强人胃气，令胃气益厚，虽猛食、多食、重食而不伤，此能用食药者也。此药久久益胃气，不复致伤也。卫生宝鉴同。兰室秘藏右为极细末，荷叶裹，烧饭为丸，如绿豆一倍大，每服五十丸，白汤下，量所伤加减服之。

曲蘖枳术丸：治为人所勉劝强食之，致心腹满闷不快。

神曲炒，一两 麦蘖炒，一两 枳实麸炒，去穢，一两 白术二两

右件为细末，荷叶烧饭为丸，如桐子大，每服五十丸，温水送下，食远。拔粹方、玉机微义同。

木香枳术丸：破滞气，消饮食，开胃进食。

木香一两 枳实麸炒，去穢，一两 白术二两

右件为细末，荷叶烧饭为丸，如桐子大，每服五十丸，温水送下，食远。卫生宝鉴、拔粹方、玉机微义同。

木香化滞汤：治因忧气食湿面，结于中脘，腹皮底微痛，心下痞满，不思饮食，食之不散，常常痞闷。

柴胡四钱 木香三钱 橘皮三钱，玉机微义二钱 甘草炙，半两 半夏一两 卫生宝鉴泡 当归梢二钱，宝鉴当归身 红花半钱，微义三钱 草豆蔻仁五钱 枳实麸炒，去穢，二钱 宝鉴一钱

右件，锉如麻豆大，每服五钱，水二大盏，生姜五片，同煎至一盏，去滓，稍热服，食远，忌酒湿面。拔粹方同。

半夏枳术丸：治因冷食内伤。

半夏汤洗七次，焙乾，一两 脾胃论、拔粹方二两 枳实麸炒黄色，一两 兰室秘藏、脾胃论、拔粹方二两 白术二两

右同为极细末，荷叶烧饭为丸，如绿豆大，秘藏一倍大，脾胃论、卫生宝鉴、拔粹方如梧桐子大。每服五十丸，温水下，添服不妨。玉机微义每五六十丸。

如热汤浸证饼为丸亦可。如食伤寒热不调，每服加上二黄丸十丸，白汤下。更作一方，有小便淋，加泽泻一两为丸。

丁香烂饭丸：易①张先生方。拔粹方治食伤太阴，卫生宝鉴、玉机微义治饮食所伤。

丁香一钱 丁香皮三钱。微义二钱 甘草炙，二钱 甘松三钱，去土 缩砂仁三钱 益智仁三钱 京三棱一钱，泡 广茂一钱，炮 香附子半两 宝鉴去毛 木香一钱

右为细末，汤浸，证饼为丸，如绿豆大，每服三十丸，白汤送下，或细嚼宝鉴有烧生姜三字。亦可，不拘时候。治卒心胃痛，甚效。

草豆蔻丸：治秋冬伤寒冷物，胃脘当心而痛，上支两胁，膈咽不通。

草豆蔻湿面裹煨，去皮，取仁，一两 大麦麴面炒黄色，半两 神曲炒黄色，半两 白术一两 黄芩刮去粗皮，生，半两 枳实麸炒黄色，一两 兰室秘藏、拔粹方二两 半夏汤洗七次，日乾，半两 橘皮二钱 青皮二钱 乾生姜二钱，玉机微义已上三味各一钱 炒盐半钱 微义半两

右为极细末，汤浸证饼为丸，如绿豆一倍大。秘藏绿豆大。每服五十丸，白汤下，量所伤多少，加减服之。如冬月用别作一药，不用黄芩，岁火不及，又伤冷物，加以温剂，是其治也。然有热物⑦伤者，从权以寒药治之，随时之宜，不可不知也。

三黄枳实丸：兰室秘藏、拔粹方、玉机微义名三黄枳术丸。治伤肉食湿面，辛辣味厚之物填塞，闷乱不快。

黄芩二两 黄连酒洗，一两 秘藏去须 大黄一两，湿纸裹煨 神曲炒，一两 枳实麸炒，半两 白术一两 橘皮一两

右为细末，汤浸证饼为丸，如绿豆一倍大，每服五十丸，白汤下，量所伤服之。

① 二：内外伤辨惑论作“五”。
② 二：内外伤辨惑论作“一”。
③ 二：内外伤辨惑论作“一”。
④ 易：按文义此下应有“水”字。
⑤ 二：内外伤辨惑论作“三”。
⑥ 一：内外伤辨惑论作“二”。
⑦ 物：内外伤辨惑论作“药”。

除湿益气丸：治伤湿面，心腹满闷，肢体沉重。

枳实 麸炒黄色，一两 白术 一两 萝卜子 炒熟，半两 黄芩 生用，一两 神曲 炒黄色，一两 红花 一钱 拔粹方、玉机微义、兰室秘藏三分。

右同为极细末，荷叶裹，烧饭为丸，如绿豆大。兰室秘藏如绿豆一倍大。每服五十丸，微义五六十九。白汤送下，量所伤多少服之。

上二黄丸：治伤热食痞闷，兀兀欲吐，烦乱不安。

黄芩 二两 黄连 去须，酒洗，一两 升麻 三钱 柴胡 三钱 甘草 二两^①。兰室秘藏、玉机微义加枳实五钱

右为极细末，汤浸证饼为丸，如绿豆大，每服五七十丸，白汤下，拔粹方同，秘藏食远。量所伤服之。

枳实栀子大黄汤：治大病差后，伤食劳复。

枳实 一介，麸炒，去穰 卫生宝鉴二个 栀子 三枚半，肥者 宝鉴二个，玉机微义三枚大者 豉 一两二分^②半，绵裹微义一两

右以清浆水二盏，宝鉴三盏空煮退八分，内枳实、栀子，煮取八分，下豉，再煮五六沸，宝鉴五七沸。去滓温服，覆令汗出。若有宿食，内大黄如薄碁子五六枚同煎。微义六七枚，煎五六沸，卫生宝鉴劳复则热气浮越，以枳实栀子汤以解之，以其热聚于胃上，以苦吐之，热散于表，以苦发之，食复，则以苦下之。食膏粱之物过多，烦热闷乱者，亦宜服之。拔粹方同，微义又云，如无宿食伤，烦乱者，减去大黄，令温服取汗。

白术丸：治伤豆粉、湿面、油腻之物。

白术 一两 半夏 汤洗七次，日乾，一两 橘皮 去穰，七钱 神曲 炒黄色，一两 枳实 炒黄色，一两 一钱 玉机微义一两 黄芩 半两 白矾 枯，二^③分 兰室秘藏三分，微义三钱

右为极细末，汤浸证饼为丸，如绿豆一倍大。秘藏绿豆大。每服五十丸，白汤下，量所伤加減。服素食，多用乾姜，故加黄芩以泻之。

木香见晚丸：兰室秘藏名巴豆三棱丸。治伤生

冷硬物，心腹满疼痛。

巴豆霜 半钱 荆三棱 煨，一两 神曲 炒黄色，一两 石三棱 去皮煨，半两 兰室秘藏、拔粹方一两 木香 二钱 香附子 半两，炒香熟 升麻 三钱 柴胡 三钱 玉机微义二钱 草豆蔻 面裹，烧熟取仁，半两

右为细末，汤浸证饼为丸，如绿豆一倍大。每服二十丸，温白汤下，量所伤多少服之。

备急大黄丸：疗心腹诸卒暴百病。

大黄 脾胃论为末 乾姜 脾胃论炮为末 巴豆 各一两，去皮 脾胃论研如泥霜，出油，用霜。

右须精新好药，捣罗蜜和，更捣一千杵，丸如小豆大，服三丸，老少量之。若中恶客忤，心腹胀满卒痛，如锥刀刺痛，气急口噤，停尸卒死者，以暖水若酒服之。或不下，捧头起，令下咽，须臾差，未，更与三丸，以腹中鸣转，即吐下便愈。若口已噤，亦须拆齿灌之令入尤妙。忌芦笋、猪肉、冷水、肥膩。易^⑤张先生又名独行丸，乃急剂也。拔粹方、玉机微义同。脾胃论名备急丹。右件三味等分，同一处研匀，炼蜜成剂，白内杵千百下，丸如大豌豆大，夜卧温水下一丸，如气实者加一丸，如卒病，不计时候服，妇人怀孕不可服，如所伤饮食在胸膈间，兀兀欲吐，反覆闷乱，以物探吐去之。卫生宝鉴一物瓜蒂散，吐去之。

神应丸：治因一切冷物冷水，及潼乳酪水，腹痛肠鸣，米谷不化。海藏老人方。

巴豆 卫生宝鉴去壳 杏仁 宝鉴去皮尖 乾姜 宝鉴炮 百草霜 各半两 丁香 二钱 木香 二钱 黄蜡 二两

右先将黄蜡，用好醋煮去滓秽，将巴豆、杏仁同炒黑烟尽，研如泥，将黄蜡再上火，入小油半两，脾胃论、宝鉴春夏入小油半两，秋冬入小油八钱。溶开，入在杏仁巴豆泥子内，同搅旋，下丁香、木香等药末，研匀，搓作挺子，油

① 两：内外伤辨惑论作“钱”。

② 分：内外伤辨惑论作“钱”。

③ 二：内外伤辨惑论作“三”。

④ 二：内外伤辨惑论作“三”。

⑤ 易：内外伤辨惑论此下有“水”字。

纸裹了，旋丸 宝鉴旋丸如芥子大。用。每服三五十丸，温米饮送下，食前，日三服。按粹方、玉机微义同。如脉缓体重自利，乃湿气胜也，以五苓散、平胃散加炒曲相合而服之，名曰对金饮子。

益胃散：玉机微义又名温胃汤。治服寒药过多，或脾胃虚弱，胃脘痛。

白豆蔻仁 三钱 益智仁 六钱 缩砂仁 甘草 各二钱 微义已上二味各七钱 姜黄 三钱 陈皮 七钱 泽泻 三钱 微义七钱 黄芪 七钱 乾生姜 三钱 厚朴 二钱 人参 二钱 微义已上二味各七钱

右为细末，每服三钱，水一盏，煎至七分，温服食前。如脉弦，恶寒腹痛，乃中气弱也，以仲景小建中加黄芪，钱氏异攻散加芍药，选而用之。如渴甚者，以白术散，葛根倍之。按粹方同。兰室秘藏右为粗末，每服三钱，水二盏，生姜五片，煎至一盏，去粗，食前温服。

饮食自倍肠胃乃伤分而治之

痹论云：阴气者，静则神藏，躁则消亡，饮食自倍，肠胃乃伤。此混言之也。分之为二，饮也，食也。又经云：因而大饮则气逆，因而饱食筋脉横解，则肠澼为痔。饮者，无形之气，伤之则宜发汗利小便，便^②上下分消其湿，解醒汤、五苓散之类主之。食者，有形之物，伤之则宜损其谷，其次莫若消导，丁香烂饭丸、枳术丸之类主之。稍重则攻化，三棱消积丸、木香见睨丸之类主之。尤重，则或吐或下，瓜蒂散、备急丸之类主之，以平为期。盖脾已伤，又以药伤，使营运之气减削，食愈难消。故至真要论^③云：大毒治病，十去其六；小^④毒治病，十去其七；无^⑤毒治病，十去其八；常^⑥毒治病，十去其九；

谷肉果菜，食养尽之，无使过人^⑦，伤其正也。不尽，行复如法。圣人垂此严戒，是为万世福，如能慎言语，节饮食，所谓治末病也。

除湿散：治伤马乳，并牛羊酪水，一切冷物。

半夏 汤洗七次，三钱 车前子 炒香，半两 泽泻 半两 甘草 炙，二钱 神曲 炒黄色，一钱 兰室秘藏一两 按粹方一两 乾生姜 三钱 红花 二钱 茯苓 七钱

右同为极细末，每服三钱匕，白汤调下，食前。按粹方、玉机微义同。

五苓散：治伤寒温热病，表里未解，头痛发热，口燥咽乾，烦渴饮水，或水入即吐，脾胃论、按粹方有心中淡淡，停湿在内。或小便不利，及汗出表解，烦渴不止者，宜服之。又治霍乱吐利，躁渴引饮。卫生宝鉴去水利小便。

泽泻 二两五钱 猪苓 一两五钱 茯苓 一两五钱 白术 一两五钱 桂 一两

右为细末，每服二钱，热汤调服，不计时候，服訖，多饮热汤，有汗出即愈。又治瘀热在里，身热黄疸，浓煎茵陈蒿汤调下，食前服之。疸发渴，及中暑引饮，亦可用水调服之。按粹方治伤冷饮者，五苓散三钱或四钱匕，加生姜煎服之。治伤食兼伤冷饮者，煎五苓散，送半夏枳术丸。治伤冷饮不恶寒者，腹中亦不觉寒，惟觉奔闷，身重，饮食不化者，或小便不利，煎去桂五苓散，依前斟酌服之，膀胱遗热于小肠，则为口糜，以导赤散调五苓散服之。

① 建：内外伤辨惑论此下有“汤”字。

② 便：内外伤辨惑论作“使”。

③ 至真要论：内外伤辨惑论作“五常政大论”。

④ 小：内外伤辨惑论作“常”。

⑤ 无：内外伤辨惑论作“小”。

⑥ 常：内外伤辨惑论作“无”。

⑦ 人：内外伤辨惑论作“之”。

脾胃门三

东垣辨惑二

临病制方

至真要论云：湿淫所胜^①，治以苦温，佐以甘辛，以汗为故，而止以淡泄之，得其法者，分轻重而制方。金匱要略云，腰已上肿者，发汗乃愈；腰已下肿者，当利小便。由是大病差后，腰已下有水气者，牡蛎泽泻散主之。又云，治湿不利小便，非其治也，制五苓散以利之。孙真人疗肤革肿，以五苓^②散，乃述类象形之故也。水热穴论云，上为喘呼，下为肿满，不得卧者，标本俱病，制神秘汤以去之。活人书云：均是水气，乾呕微利，发热而咳，为表有水，小青龙汤加羌花主之。身体凉，表证罢，咳两^③肋下痛，为里有水，十枣汤主之。亦是仲景方也。易^④张先生云：仲景药为万世法，号群方之祖，治杂病若神。后之医者，宗内经法，学仲景心，可以为师矣。

随时用药

治伤冷饮者，以五苓散，每服三钱，或四钱匕，兰室秘藏二钱、三钱匕。加生姜煎服之。

治伤食兼伤冷饮者，煎五苓散，送下半夏枳术丸服之。兰室秘藏同。

治伤冷饮，不恶寒者，腹中亦不觉寒，惟觉夯闷身重，饮食不化者，或小便不利，煎去桂五苓散，依前斟酌服之。兰室秘藏同。

假令所伤，前后不同，以三分为率。热物二分，伤生冷硬物一分，用寒药三黄丸二停，用热药木香见睨丸一停，合而服之。又如伤生冷物二分，伤热物一分，用热药木香

见睨丸二停，用寒药三黄丸一停，合而服之。

假令夏月大热之时，伤生冷硬物，当用热药木香见睨丸治之，须少加三黄丸。谓天时不可伐，故加寒药以顺时令。若伤热物，只用三黄丸何谓？此三黄丸时药也。

假令冬天大寒之时，伤羊肉、湿面等热物，当用三黄丸治之，须加热药少许，草豆蔻丸之类是也，为引用，又为时药。经云，必先岁气，无伐天和，此之谓也，余皆仿此。

吐法宜用辨上部有脉下部无脉

上部有脉，下部无脉，其人当吐，不吐者死。何谓也？下部无脉，此所谓木郁也。饮食过饱，填塞胸中，胸中者，太阴之分野。经云：气口反大于人迎三倍，食伤太阴，故曰木郁则达之，吐者是也。

瓜蒂散：

瓜蒂 赤小豆 卫生宝鉴等分

右二味为极细末，每服一钱匕，温浆水调下，取吐为度。若不^⑤两手尺脉绝无，不宜使用此药，恐损元气，令人胃气不复。若止是胸中窒塞，闷乱不通，以指探去之，如不得吐者，以物探去之，得吐则已。如食不去，用此药去之。

解云，盛食填塞于胸中，为之窒塞，两手寸脉当主事，两尺脉不见，其理安在？胸

① 所胜：内外伤辨惑论作“于内”。

② 苓：内外伤辨惑论作“皮”。

③ 两：内外伤辨惑论作“而”。

④ 易：内外伤辨惑论此下有“水”字。

⑤ 不：内外伤辨惑论作“非”。

中有食，故以吐出之。食者、物也，物者、坤土也，是足太阴之号也。胸中者，肺也，为物所填，肺者、手太阴金也，金主杀伐也，与坤土俱在于上，而旺于天。金能克木，故肝木生发之气，伏于地下，非木郁而何。吐去上焦阴土之物，木得舒畅，则郁结去矣。食塞于上，脉绝于下，若不明天地之道，无由达此至理。水火者，阴阳之徵兆，天地之别名也。故曰独阳不生，独阴不长，天之用在于地下，则万物生长矣。地之用在于天上，则万物收藏矣。此乃天地交而万物通也，此天地相根之道也。故阳火之根，本于地下。阴水之源，本于天上。故曰水出高源。故人五脏主有形之物，物者阴也，阴者水也，右三部脉主之，遍见于寸口，食塞其上，是绝五脏之源，源绝则水不下流，两尺竭绝，此其理也，何疑之有？

重明木郁则达之之理

或曰，食盛填塞于胸中，为之窒塞也，令吐以去其所伤之物，物去则安。胸中者，太阴肺之分野，木郁者，遇于厥阴肝木于下，故以吐伸之，以舒畅阳和风木之气也。此吐乃泻出太阴之塞。何谓木郁，请闻其说。答曰：此大神灵之问，非演说大道，不能及于此。天地之间，六合之内，惟水与火耳。火者阳也，升浮之象也，在天为体，在地为用。水者阴土也，降沉之象也，在地为体，在天为殒杀收藏之用也。其气上下交，则以成八卦矣。以医书言之，则是升、浮、降、沉，温、凉、寒、热四时也，以应八卦。若天火在上，地水在下，则是天地不交，阴阳不相辅也。是万物之道，大易之理绝灭矣。故经言独阳不生，独阴不长，天地阴阳何交会矣。故曰，阳本根于阴，阴本根于阳。若不明根源，是不明道。故六阳之气生于地，则曰阳本根于阴，以人身言之，是六腑之气，生发长散于胃土之中也。既阳气鼓舞万象有形质之物，于天为浮散者也。物极必反，阳极变

阴，既六阳升浮之力在天其力尽，是阳道终矣。所以鼓舞六阴有形之阴水，在天在外也，上六无位，必归于下，此老阳变阴之象也，是五脏之源在于天者也。天者人之肺以应之，故曰，阴本源于阳，水出高源者是也。人之五脏，其源在肺，肺者背也，背在天也，故是①太阳膀胱寒生长，其源在申。故阴寒自此而降，以成秋收气寒之渐也，降至于地下，以成冬藏，伏诸六阳在九泉之下者也。故五脏之气生于天，以人身是五脏之气，收、降、藏、沉之源，出于肺气之上，其流下行，既阴气下行，沉坠万化有形质之物，皆收藏于地为降沉者也。物极必反，阴极变阳。既六阴降沉之力在地，其力既尽，是阴道终矣。是老阴变阳，反②初九无位，是一岁四时之气，终而复始，为上下者也。莫知其纪，如环无端，且太阴者，肺金收降之气，当居下体，今反在于上，抑遏厥阴风木，反居于下，是不得上升也，故曰木郁。故令其吐出窒塞有形土化之物，使太阴秋肺收于下体，复其本以衰之，始上升手足厥阴之本元气，以伸其舒畅上升之志，得其所矣。又况金能克木，以吐伐之，则金衰矣。金者其道当降，是塞因塞用，归其本矣。居于上，则遏其木，故以吐伸之，乃泻金以助木也。遍考内经中所说，木郁则达之之义，止是食伤太阴，有形之物，窒塞于胸中，克制厥阴木气，伏潜于下，不得舒伸于上，止此耳，别无异说。以六淫有余运气中论之。仲景伤寒论云，懊恼烦躁不得眠，不经汗下，谓之实烦，瓜蒂散主之。曾经妄汗、妄吐、妄下，谓之虚烦者，栀子豉汤主之。

老夫欲令医者治阴阳之证，补泻不至错误，病家虽不知医，明晓所得之病，当补当泻之法，将黄帝针经第一卷第五篇，说形气有余不足，当补当泻之理，录之于前，予自注者附之。

① 是：内外伤辨惑论作“足”。

② 反：内外伤辨惑论作“乃”。

黄帝曰，形气之逆顺奈何？岐伯答曰，形气不足，病气有余，是邪胜也，急当泻之；形气有余，病气不足，急当补之；形气不足，病气不足，此阴阳俱不足也，不可刺之；刺之重不足，重不足则阴阳俱竭，血气皆尽，五脏空虚，筋骨髓枯，老者绝灭，壮者不复矣。形气有余，病气有余，此谓阴阳俱有余也，急泻其邪，调其虚实。故曰，有余者泻之，不足者补之，此之谓也。故曰刺不知逆顺，真邪相搏；满者补之，则阴阳四溢，肠胃充廓，肝肺内填，阴阳相错；虚而泻之，则经脉空虚，血气枯竭，肠胃偃辟，皮肤薄著，毛腠夭焦，子之死期。故曰，用针之要，在于知调阴与阳；调阴与阳，精气乃光，合形与气，使神内藏。故曰，上工平气，中工乱脉，下工绝气危生。故曰，下工不可不慎也。必审五脏变化之病，五脉之应，经络之虚实，皮肤之柔粗^①，而后取之也。

圣人垂慈之心已详矣，不合立言。老夫诚恐市井庄农，山野间人，不知文理，故以俚语开解之云，但病来潮作之时，病气精神增添者，是为病气有余，乃邪气胜也，急泻之以寒凉酸苦之剂；若病来潮作之时，神气困弱者，为病气不足，乃真气不足也，急补之以辛甘温热之剂。不问形气有余，并形气

不足，只取病气有余不足也；不足者补之，有余者泻之，假令病气有余者，当急泻之以寒凉之剂，为邪气胜也；病气不足者，当急补之以辛甘温热之剂，此真气不足也。夫形气者，气谓口鼻中气息也，形谓皮肉筋骨血脉也。形胜者为有余，消瘦者为不足。其气者审口鼻中气，劳役如故，为气有余也。若喘息气促气短，或不足以息者，为不足也。故曰，形气也，乃人之身形中气血也。当补当泻，全不在于此。只在病势潮作之时，病气增加者，是邪气胜也，急当泻之。如潮作之时，精神困弱，语言无力，及懒语者，是真气不足也，急当补之。若病人形气不足，病来潮作之时，病气亦不足，此乃阴阳俱不足也。禁用针，宜补之以甘药，不可以尽剂。不灸弗已，脐下一寸五分，气海穴是也。凡用药，若不本四时，以顺为逆，四时者，是春升、夏浮、秋降、冬沉，乃天地之升浮化降沉，化者，脾土中造化也。是为四时之宜也。但言^②补之以辛甘温热之剂，及味之薄者，诸风药是也。此助春夏之升浮者也，此便是泻秋收冬藏之药也，在人之身乃肝心也。但言泻之以酸苦寒凉之剂，并淡味渗泄之药，此助秋冬之降沉者也，在人之身是肺肾也。用药者宜用此法度，慎毋忽焉。

兰室秘藏

饮食劳倦

调中益气汤： 治因饥饱劳役，损伤脾胃，元气不足，其脉弦洪缓而沉，按之中之下，得时一涩。其证四肢满闷，肢节疼痛，难以屈伸，身体沉重，烦心不安，忽肥忽瘦，四肢懒倦，口失滋味，腹难舒伸，大小便清利而数，或上饮下便，或大便涩滞，或夏月飧泄，米谷不化，或便后见血，或便见白脓，胸满短气，咽膈不通，痰唾稠粘，口中沃沫，食入反出，耳鸣耳聋，目中流火，视物昏花，

努肉红丝，热壅头目，不得安卧，不思饮食，并皆治之。

橘皮如腹中气不转运，加木香一分，如无此证不加 黄柏酒洗。已上各二分 升麻是一味，为上气不足，胃气与脾气下流，乃补上气，从阴引阳 柴胡已上各三分 人参有嗽者去 炙甘草 苍术已上各五分 黄芪一钱

如是显热躁，是下元阴火蒸蒸然发也。加生地黄二分，黄柏三分。如大便虚坐不得，或大便了而不了，腹中常常逼迫，皆是血虚

① 粗：内外伤辨惑论作“麤”。

② 言：内外伤辨惑论作“宜”。

血涩，加当归身三分，无此证则去之。如身体沉重，虽小便数多，亦加茯苓二分，黄柏三分，泽泻五分，苍术一钱，时暂从权而去湿也，不可常用。兼足太阴已病，其脉亦络于心中，故显湿热相合而生烦乱。如胃气不和，加汤洗半夏五分，生姜三片，有嗽者，加生姜、生地黄二分，以制半夏之毒。如痰厥头痛，非半夏不能除，此足太阴脾邪所作也。如兼躁热加黄柏、生地黄各二分。如无已上证，只服前药。

右件锉如麻豆大，都作一服，水二大盏，煎去粗，稍热，食远服之。宁心绝虑，静坐少语，药必为效耳。如夏月须加白芍药三分，如春月腹中痛尤宜加。如恶热而渴，或腹痛者，更加芍药五分，生黄芩二分。如恶寒腹痛，加中桂三分，去黄芩，谓之桂枝芍药汤。亦于前药中加之。如冬月腹痛，不可用芍药，盖大寒之药也，只加乾姜二分，或加半夏五七^①分，以生姜少许制之。如秋冬之月，胃脉四道为冲脉所逆，胁下少阳脉二道，而反上行，名曰厥逆，其证气上冲咽，不得息而喘息，有音，不得卧，加吴茱萸五分至一钱，汤洗去苦，观厥气多少而用之，亦于前药中作一服服之。如夏月有此证为大热也。此病随四时为寒热温凉也。宜以：

黄连酒洗 黄柏酒浸 知母酒浸。已上各等分

右为细末，熟汤为丸，如梧桐子大，每服一百丸，或二百丸，白汤送下，空心服。仍多饮热汤，服毕少时，便以美食压之，使不令胃中停留，直至下元以泻冲脉之邪也。大抵治饮食劳倦所得之病，乃虚劳七损证也，常宜以甘温平之，甘多辛少，是其治也。

木香人参生姜枳术丸： 开胃进饮食。

乾生姜二钱五分 木香三钱 人参三钱五分 陈皮四钱 枳实一两，炒 白术一两五钱

右为细末，荷叶裹，烧饭为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，温水下，食前。拔粹方、袖珍方同。脾胃论忌饱食。

木香乾姜枳术丸： 破除寒滞气，消寒

饮食。

木香三钱 乾姜五钱，炮 枳实一两，炒 白术一两五钱

右为细末，荷叶裹烧饭为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，温水送下，食前。脾胃论、拔粹方、袖珍方同。

扶脾丸： 治脾胃虚寒，腹中痛，溏泻无度，饮食不化。

乾生姜 肉桂已上各五分 乾姜 藿香 红豆已上各一钱 白术 茯苓 橘皮 半夏 诃子皮 炙甘草 乌梅肉已上各二钱 大麦蘖炒 神曲炒。已上各四钱

右为细末，荷叶烧饭为丸，如梧桐子大，每服五十丸，白汤送下，食前。

和中丸： 补胃进食。

人参 乾生姜 陈皮已上各一钱 乾木瓜二钱，炙 甘草三钱

右为细末，汤浸，饼为丸，如梧桐子大，每服五十丸，白汤送下，食前。

槟榔丸： 破滞气，消饮食。

炙甘草一钱 木香 人参 槟榔已上各二钱 陈皮五钱

右为细末，汤浸，饼为丸，如梧桐子大，每服五十丸，白汤下，食前。

消积滞集香丸： 治伤生冷破^②物不消。

京三棱 广茂 青皮 陈皮 丁香皮 益智 川练子 茴香已上各一两 巴豆和皮，米炒焦，五钱

右为细末，醋糊为丸，如绿豆大，每服五七丸，拔粹方五七十丸。温水、生姜汤任下，食前服。

黄芪汤： 补胃除湿，和血益血，滋养元气。

木香气通去之 藿香叶已上各一钱 当归酒洗 陈皮已上各二钱 人参 泽泻已上各五钱 黄芪一两

右咬咀，每服五钱，水二大盏，煎至一盞，如欲汗，加生姜煎，食远，热服之。

① 七：兰室秘藏无此字。

② 破：兰室秘藏作“硬”。

黄芪当归汤：治热上攻头目，沿身胸背发热。

当归身一钱，酒洗 黄芪五钱

右咬咀，作一服，水二大盏，煎至一盏，食前热服。

参术汤：治脾胃虚弱，元气不足，四肢沉重，食后昏闷。

黄柏酒浸 当归已上各二分 柴胡 升麻已上各三分 人参 陈皮 青皮已上各五分 神曲末七分 炙甘草 苍术已上各一钱 黄芪二钱

右咬咀，都作一服，水二大盏，煎至一盏，食远服。

益智和中丸：季秋合

木香 黄连 生地黄已上各二分 黄芪 人参 麦门冬 神曲末 当归身 乾生姜 陈皮 姜黄已上各五分 缩砂仁七分 桂花一钱 桂枝一钱五分 益智仁二钱二分 炙甘草二钱五分 麦蘖面三钱① 草豆蔻仁四钱

右为细末，汤浸，诃饼为丸，如梧桐子大，每服五十丸，白汤下，细嚼亦得。

胃 脘

草豆蔻丸：治脾胃虚弱，而心火乘之，不能滋荣上焦元气，遇冬肾与膀胱寒水旺时，子能令母实，以致肺金大肠相辅，而来克心，乘脾胃，此大复仇也。经云，大胜必大复，理之常也。故皮毛血脉分肉之间，元气已绝于外，又大寒大燥二气并乘之，则苦恶风寒，耳鸣，及腰背相引而痛，鼻息不通，不闻香臭，额寒脑痛，大恶风寒，目时眩，不欲开，腹中为寒水反乘，痰唾沃沫，食则反出，腹中常痛，心胃作痛，胁下缩急，有时而痛腹不能努，大便多泻而少秘，下气不绝，或腹中鸣，此脾胃虚之至极也。胸中气乱，心烦不安，而为霍乱之渐，咽膈不通，极则噎塞，有声喘喝闭塞，或于日阳处，或于暖室中少缓，口吸风寒之气则复作，四肢厥逆，身体沉重不能转侧，头不可以回顾，小便溲而时躁，此药主之，秋冬寒凉，大复气之药也。

神曲末 柴胡详胁下痛多少用之 脾胃论二分或四分 姜黄已上各四分 当归身 青皮已上各六分 黄芪 人参 益智仁 吴茱萸汤洗，焙乾 陈皮 白僵蚕已上各八分 泽泻小便数减半 脾胃论一分 半夏已上各一钱。洗 甘草生六分，熟六分 麦蘖面一钱五分，炒 草豆蔻仁面裹烧熟为度，一钱四分 桃仁七个，汤浸去皮尖脾胃论七分

右除桃仁别研如泥，余为细末，同研匀，汤浸，诃饼为丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，白汤下，食远服。脾胃论每服三、五十丸，熟白汤送下，旋斟酌多少。按粹方与脾胃论同。

神圣复气汤：治复气乘冬足太阳寒水足少阴肾水之旺，子能令母实，手太阴肺实，反来克土，火木受邪，腰背胸膈闭塞疼痛，善嚏，口中涎，目中泣，鼻中流浊涕不止，或如息肉，不闻香臭，咳嗽痰沫，上热如火，下寒如冰，头作阵痛，目中溜火，视物䟽疏，耳聋耳鸣，头并口鼻大恶风寒，喜日晴暖，夜卧不安，常觉痰塞，咽膈不通，口不知味，两胁缩急而痛，牙齿动摇，不能嚼物，脐腹之间，及尻臀足膝，不时寒冷，前阴冷而多汗，行步欹侧，起居艰难，麻木风痹，小便数，气短喘喝，少气不足以息，遗失无度，及妇人白带，阴户中大痛牵心，面色黧黑，男子控睾痛牵心腹，或面色如赭，食少，大小便不调，烦心霍乱，逆气里急，腹不能努，或肠鸣，膝下筋急，肩胛大痛，此皆寒水来复火土之仇也。

乾姜炮 按粹方一钱三分 黑附子炮。已上各三分 按粹方一分，玉机微论炮二分 防风 人参 郁李仁另研。已上各五分 当归身六分，酒洗 半夏汤洗 升麻已上各七分 藁本 甘草已上各八分 柴胡 羌活已上各一钱 白葵花五朵，去心，剪碎

右件都作一服，水五大盏，煎至二盏，入黄芪一钱，橘红五分，草豆蔻仁一钱，面裹，煨熟，去皮，一钱，同煎至一盏，再入下项药：黄柏三分酒浸，黄连三分酒浸，枳壳三分，生地黄三分，脾胃论二分，酒洗。酒洗，

① 三钱：兰室秘藏作“二钱五分”。

此四味，预一日，另用新水浸，又以华细辛二分，川芎细末三分，蔓荆子三分，作二处浸，此三味并黄柏等煎正药，作一大盏，不去粗，入此所浸之药，再上火同煎至一大盏，去粗，热服，空心。又能治啮颊啮唇舌，舌根强硬等证如神。忌肉汤，宜食肉，微义作宜食肉汤，肉汤不宜食肉。不助经络中火邪也。大抵肾元与膀胱经中有寒气不足者，并宜服之。脾胃论同。于月生月满时食，隔三五日一服，如病急，不拘时候。

麻黄豆蔻丸：治客寒犯胃，心胃大痛，不可忍。

木香 青皮 红花 厚朴已上各二分 苏木

三分 革澄茄四分 升麻 半夏汤洗 麦蘖面
缩砂仁 黄芪 白术 陈皮去白 柴胡 炙甘草
草 吴茱萸 当归身已上各五分 益智仁八分 神
曲末二钱，炒 麻黄不去节，三钱 草豆蔻仁五钱

右为细末，汤浸饼为丸，如梧桐子大，每服五十丸，白汤下，或细嚼，汤下亦可。

升麻黄连丸：治多食肉，口臭不欲闻其秽恶气，使左右不得近。

白檀二钱 生甘草三钱 生姜取自然汁 莲花
青皮 升麻已上各五钱 黄连去须，一两 黄芩去腐，
酒洗二两

右为极细末，汤浸，饼为丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，白汤下，食后。

脾 胃 论

夫饮食入胃，阳气上行，津液与气，入于心、贯于肺、充实皮毛、散于百脉。脾禀气于胃而浇灌四旁，荣养气血者也。今饮食损胃，劳倦伤脾，脾胃虚，则火邪乘之而生大热，当先于心分补脾之源，盖土生于火，兼于脾胃中泻火之亢甚，是先治其标，后治其本也。且湿热相合，阳气日以虚，阳气虚，则不能上升，而脾胃之气下流，并于肾肝，是有秋冬，而无春夏。春主升，夏主浮，在人则肝心应之，弱则阴气盛，故阳气不得经营。经云，阳本根于阴，惟泻阴中之火，味薄风药，升发以伸阳气，则阴气不病，阳气生矣。传云，履端于始，序则不愆，正谓此也。四气调神大论云，天明则日月不明，邪害空窍，阳气者闭塞，地气者冒明，云雾不精，则上应白露不下，在人则缘胃虚以火乘之，脾为劳倦所伤，劳则气耗，而心火炽动，血脉沸腾，则血病，而阳气不治，阴火乃独炎上而走于空窍，以至燎于周身，反用热药以燥脾胃，则谬之谬也。胃乃脾之刚，脾乃胃之柔，表里之谓也。饮食不节则胃先病，脾无所禀而后病；劳倦则脾先病，不能为胃行气而后病。其所生病之先后虽异，所受邪

则一也。胃为十二经之海，十二经皆禀血气滋养于身，脾受胃之禀行其气血也。脾胃既虚，十二经之邪，不一而出。假令不能食而肌肉削，乃本病也，其右关脉缓而弱，本脉也。而本部本证脉中，兼见弦脉，或见四肢满闭、淋瀝、便难、转筋一二证，此肝之脾胃病也，当于本经药中，加风药以泻之。本部本证脉中，兼见洪大，或见肌热、烦热、面赤、而不能食，肌肉消一二证，此心之脾胃病也，当于本经药中，加泻心火之药。本部本证脉中，兼见浮涩，或见气短、气上、喘咳、痰盛、皮涩一二证，此肺之脾胃病也，当于本经药中，兼泻肺之体，及补气之药。本部本证脉中，兼见沉细，或见善恐、欠之证，此肾之脾胃病也，当于本经药中，加泻肾水之浮，及泻阴火伏炽之药。经云，病有逆从，治有反正。除四反治法，不须论之，其下云，惟有阳明、厥阴，不从标本，从乎中。其注者，以阳明在上，中见太阴，厥阴在上，中见少阳为说。予独谓不然，此中非中外之中也，亦非上中之中也，乃不定之辞。盖欲人临病消息，酌中用药耳。以手足

① 肉汤：玉机微义无此二字。

阳明、厥阴者，中气也，在卯酉之分，天地之门户也。春分、秋分，以分阴分阳也，中有水火之异者也。况乎厥阴为十二经之领袖，主生化之源，足阳明为十二经之海，主经营之气，诸经皆禀之。言阳明、厥阴，与何经相并而为病，酌中以用药，如权之在衡，在两则有在两之中，在斤则有在斤之中也。所以言此者，发明脾胃之病，不可一例而推之，不可一途而取之。欲人知百病皆由脾胃衰而生也。毫厘之失，则灾害立生。假如时在长夏，于长夏之令中立方，谓正当主气衰而客气旺之时也。后之处方者，当从此法。加时令药，名曰补脾胃泻阴火升阳汤。

补脾胃泻阴火升阳汤：

柴胡一两五钱 甘草炙 黄耆臣 苍术泔浸，去黑皮，切作片子，日晒乾，锉碎，炒 羌活已上各一两 升麻八钱 人参臣 黄芩已上各七钱 黄连去须，酒制五钱，炒，为臣，为佐 石膏少许，长夏微用，过时去之，从权

右件咬咀，每服三钱，水二盏，煎至一盏，去粗，大温服，早饭后，午饭前，间日服。服药之时，宜减食，宜美食，服药讫，忌语话一、二时辰许，及酒湿面大料物之类，恐大湿热之物，复助火邪，而愈损元气也。亦忌冷水，及寒凉淡渗之物，及诸果，恐阳气不能生旺也。宜温食，及薄滋味，以助阳气。大抵此方此药，欲令阳气升浮耳。若渗泄淡味，皆为滋阴之味，为大禁也。虽然，亦有从权而用之者，如见肾火旺，及督、任、冲三脉盛，则用黄柏、知母酒洗讫，火炒制加之。若分两，则临病斟酌，不可久服，恐助阴气而有害也。小便赤或涩，当利之。大便涩，当行之。此亦从权也。得利则勿再服。此虽立食禁法，若可食之物，一切禁之，则胃气失所养也。亦当从权而食之，以滋胃也。

肺之脾胃虚论

脾胃之虚，怠惰嗜卧，四肢不收，时值秋燥令行，湿热少退，体重节痛，口苦舌乾，

食无味，大便不调，小便频数，不嗜食，食不消，兼见肺病，洒淅恶寒，惨惨不乐，面色恶而不和，乃阳气不伸故也。当升阳益胃，名之曰升阳益胃汤。

升阳益胃汤：

黄耆二两 半夏汤洗，此一味，脉湿者宜用 人参去芦 甘草炙。已上各一两 防风以其秋旺，故以辛温泻之 白芍药 羌活 独活已上各五钱 橘皮不去瓤，四钱 茯苓小便利，不渴者勿用 泽泻不淋勿用 柴胡 白术已上各三钱 黄连二钱 玉机微义一钱 何故秋旺用人参、白术、芍药之类，反补肺，为脾胃虚，则肺最受病，故因时而补，易为力也。

右咬咀，每服三钱，生姜五片，枣二枚，去核，水三盏，同煎至一①盏，去粗温服，早饭午饭之间服之，禁忌如前。其药渐加至五钱止，服药后，如小便罢而病加增剧，是不宜利小便，当少去茯苓、泽泻，若喜食，初一二日，不可饱食，恐胃再伤，以药力尚少，胃气不得转运升发也。须薄滋味之食，或美食，助其药力，益升浮之气，而滋其胃气也。慎不可淡食，以损药力，而助邪气之降沉也。可以小役形体，使胃与药得转运升发，慎勿大劳役，使复伤。若脾胃得安静尤佳，若胃气少觉强壮，少食果以助谷药之力。经云：五谷为养，五果为助者也。

分经随病制方

脉经云，风寒汗出，肩背痛，中风小便数而欠者，风热乘其肺，使肺气郁甚也，当泻风热，以通气防风汤主之。

通气防风汤：

柴胡 升麻 黄耆已上各一钱 羌活 防风 橘皮 人参 甘草已上各五分 藁本三分 青皮 白豆蔻仁 黄柏以上各二分

右咬咀，都作一服，水二大盏，煎至一盏，去粗，温服，食后。气盛者宜服，面白脱色气短者勿服。

如小便遗失者，肺气虚也，宜安卧养气、

① 一：脾胃论作“二”。

禁劳役，以黄耆、人参之类补之。不愈，当责有热，加黄柏、生地黄。

如肩背痛，不可回顾，此手太阴^①气郁而不行，以风药散之。

如脊痛项强，腰似折，项似拔，上冲头痛者，及足太阳经之不行也，以羌活胜湿汤主之。

羌活胜湿汤：

羌活 独活已上各一钱 甘草炙 藁本 防风已上各五分 蔓荆子三分 川芎二分

右件咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗温服，食后。如身重、腰沉沉然，乃经中有湿热也，更加黄柏一钱，附子半钱，苍术二钱。如腿脚沉重无力者，加酒洗汉防己半钱，轻则附子，重则川乌头少许，以为引用而行经也。如卧而多惊、小便淋洩者，邪在少阳、厥阴，亦用太阳经药，更加柴胡半钱。如淋，加泽泻半钱，此下焦风寒二经合病也。经云：肾肝之病同一治，为俱在下焦，非风药行经不可也。如大便后有白脓，或只便白脓者，因劳役气虚伤大肠也，以黄耆人参汤补之；如里急频见者，血虚也，更加当归。

如肺胀膨膨而喘咳，胸高气满，壅盛而上奔者，多加五味子，人参次之，麦门冬又次之，黄连少许。

如甚则交两手而瞀者，真气大虚也。若气短，加黄耆、五味子、人参；气盛加五味子、人参、黄芩、荆芥穗。冬月去荆芥穗，加草豆蔻仁。如噤痛颌肿，脉洪大，面赤者，加黄芩、桔梗、甘草各五分。

如耳鸣目黄，颊颌肿，颈肩膊肘臂外后廉痛，面赤脉洪大者，以羌活、防风、甘草、藁本通其经血，加黄芩、黄连消其肿，以人参、黄耆益其元气，而泻其火邪，如脉紧者寒也，或面白善嚏，或面色恶，皆寒也，亦加羌活等四味，当泻足太阳，不用连、芩，少加附子以通其脉，面色恶，多悲恐者，更加桂附。

如便白脓，少有滑，频见汗衣者，气脱，加附子皮，甚则加米壳，如气涩者，只以甘药补气，当安卧不语，以养其气。

饮食劳倦所伤治为热中论

古之至人，穷于阴阳之化，究乎生死之际，所著内外经，悉言人以胃气为本，盖人受水谷之气以生，所谓清气、荣气、运气、卫气、春升之气，皆胃气之别称也。夫胃为水谷之海，饮食入胃，游溢精气，上输于脾；脾气散精，上归于肺，通调水道，下输膀胱，水精四布，五经并行，合于四时、五脏，阴阳揆度以为常也。若饮食失节，寒温不适，则脾胃乃伤。喜、怒、忧、恐，损耗元气，既脾胃气衰，元气不足，而心火独盛；心火者，阴火也，起于下焦，其系系于心，心不主令，相火代之；相火，下焦包络之火，元气之贼也。火与元气不两立，一胜则一负。脾胃气虚，则下流于肾，阴火得以乘其土位，故脾证始得，则气高而喘，身热而烦，其脉洪大而头痛，或渴不止，其皮肤不任风寒，而生寒热。盖阴火上冲，则气高喘，而^②烦热、为头痛、为渴、而脉洪。脾胃之气下流，使谷气不得升浮，是春生之令不行，则无阳以护其荣卫，则不任风寒，乃生寒热，此皆脾胃之气不足所致也。然而与外感风寒所得之证，颇同而实异。内伤脾胃，乃伤其气，外感风寒，乃伤其形。伤其外为有余，有余者泻之；伤其内为不足，不足者补之。内伤不足之病，苟误认作外感有余之病，而反泻之，则虚其虚也。实实虚虚，如此死者，医杀之耳。然则奈何？惟当以辛甘温之剂，补其中而升其阳，甘寒以泻其火则愈矣。经曰：劳者温之，损者温之。又云：温能除大热。大忌苦寒之药，损其脾胃，脾胃之证，始得则热中，今立治始得之证。

补中益气汤：

① 阴：脾胃论作“阳”。

② 而：脾胃论作“为”。

黄耆病甚劳役热甚者，一钱 甘草已上各五分，炙
拔粹方半钱 人参去芦，三分，有嗽去之 拔粹方三钱

已上三味，除湿热烦热之圣药也。

当归身二分，酒略乾，或日乾，以和血脉 拔粹方二钱
橘皮不去白，二分或三分，以导气，又能益元气，得诸甘
药乃可，若独用泻脾胃 升麻二分或三分，引胃气上腾，而复
其本位，便是行春升之令 柴胡二分或三分，引清气行，少阳
之气上升 白术三分，除胃中热，利腰背间血 拔粹方云，一
方加白芍药、黄柏、红花

右件药咬咀，都作一服，水二盏，煎至
一盏，量气弱、气盛，临病斟酌水盏大小，
去粗，食远稍热服。如伤之重者，不过二服
而愈，若病日久者，以权立加減法治之。

如腹中痛者，加白芍药五分，炙甘草三分。

如恶寒冷痛者，加去皮中桂，一分或三分，桂
心是也。

如恶热喜寒而腹痛者，于已加白芍药二
味中，更加生黄芩三分，或二分。

如夏月腹痛而不恶热者亦然，治时热也。

如天凉时，恶热而痛，于已加白芍药、
甘草、黄芩中，更少加桂。

如天寒时腹痛，去芍药，味酸而寒故也。
加益智三分，或二分，或加半夏三分，生姜三片。

如头痛，加蔓荆子二分，或三分。

如痛甚者，加川芎二分。

如顶痛脑痛，加藁本三分，或五分。

如苦痛者，加细辛二分，华阴者。

诸头痛者，并用此四味足矣。

如头上有热，则此不能治，别以清空膏
主之。

如脐下痛者，加真熟地黄五分，其痛立止。
如不已者，乃大寒也，更加肉桂，去皮，二分，或三分。

内经所说，少腹痛皆寒证，从复法相报
中来也。经云，大胜必大复，从热病中变而
作也。并①伤寒厥阴之证也。仲景以抵当汤并丸主
之，乃血结下焦膀胱也。

如胸中气壅滞，加青皮二分，如气促、少
气者，去之。

如身有疼痛者，湿；若身重者，亦湿。

加去桂五苓散一钱。

如风湿相搏，一身尽痛，加羌活、防风、
藁本根已上各五分，升麻、苍术已上各一钱，勿
用五苓，所以然者，为风药已能胜湿，故别
作一服与之。

如病去，勿再服。以诸风之药，损人元
气，而益其病故也。

如大便秘涩，加当归梢一钱，闭湿不行者，
煎成正药，先用一口，调玄明粉五分，或一钱，得
行则止。此病不宜下，下之恐变凶证也。

如久病痰嗽者，去人参；初病者，勿去
之。冬月或春寒、或秋凉时，各宜加不去根
节麻黄五分。

如春令大温，只加佛耳草三分，款冬花一分。

如夏月病嗽，加五味子三十二分②，麦门冬去
心，二分或三分。

如舌上白滑胎者，是胸中有寒，勿用之。

如夏月不嗽，亦加人参三分或二分，并五味
子，麦门冬，各等分，救肺受火邪也。

如病人能食而心下痞，加黄连一分或三分。

如不能食，心下痞，勿加黄连。

如胁下痛，或胁下急缩，俱加柴胡三分，
甚则五分。

右一方加減，是饮食劳倦，喜怒不节，
始病热中，则可用之。若末传为寒中，则不
可用也。盖甘酸，适足益其病尔。如黄耆、
人参、甘草、芍药、五味子之类也。今详内
经针经，热中、寒中之证列于左：

调经论云：血并于阳，气并于阴，乃为
灵中；血并于上，气并于下，心烦惋善怒。
又云，其生于阴者，得之饮食居处，阴阳喜
怒。又云，有所劳倦，形气衰少，谷气不盛，
上焦不行，下脘不通，胃气热，热气熏胸中，
故曰内热。阴盛生内寒，厥气上逆，寒气积
于胸中而不泻。不泻则温气去，寒独留，则
血凝泣，血凝泣则脉不通，其脉盛大以涩，
故曰寒中。

① 并：脾胃论作“非”。

② 分：脾胃论作“枚”。

先病热中证者，冲脉之火，附二阴之里，传之督脉。督脉者，第二十一腧下长强穴是也。与足太阳膀胱寒气为附经，督脉其盛也，如巨川之水，疾如奔马，其势不可遏。太阳寒气，细细如线，逆太阳寒气上行，冲顶入额，下鼻尖，入手太阳于胸中。手太阳者，丙、热气也。足膀胱者，壬、寒气也。壬能克丙，寒热逆于胸中，故脉盛大。其手太阳小肠，热气不能交入膀胱经者，故十一经之盛气积于胸中，故其脉盛大。其膀胱逆行盛之极，子能令母实，手阳明大肠经金，即其母也。故燥旺，其燥气挟子之势，故脉涩而大便不通，以此言脉盛大以涩者，手阳明大肠脉也。

黄帝针经。胃病者，腹胀、胃脘当心而痛，上支两胁膈咽不通，饮食不下，取三里以补之。

若见此病中一证，皆大寒，禁用诸甘酸药，上已明之矣。

脾胃虚弱随时为病随病制方

夫脾胃虚弱，必上焦之气不足，遇夏天气热盛，损伤元气，怠惰嗜卧，四肢不收，精神不足，两脚痿软，遇早晚寒厥，日高之后，阳气将旺，复热如火。乃阴阳气血俱不足，故或热厥而阴虚，或寒厥而气虚，口不知味，目中溜火，而视物眊眊无所见，小便频数，大便难而结秘，胃脘当心而痛，两胁痛或急缩，脐下周围，如绳束之急，甚则如刀刺，腹难舒伸，胸中闭塞，时显呕哕，或有痰嗽，口沃白沫，舌强，腰、背、脾、眼皆痛，头痛时作，食不下，或食入即饱，全不思食，自汗尤甚，若阴气覆在皮毛之上，皆天气之热助本病也，乃庚大肠、辛肺金为热所乘而作。当先助元气，理治庚辛之不足，黄耆人参汤主之。

黄耆人参汤：

黄耆一钱，如自汗过多，更加一钱 升麻六分 人参去芦 橘皮不去白 麦门冬去心 苍术无汗更加五

分 白术已上各五分 黄柏酒洗，以散水之源 炒曲已上各三分 当归身酒洗 炙甘草已上各二分 五味子九个

右件同咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服，食远，或空心服之。忌酒、湿面、大料物之类，及过食冷物。

如心下痞闷，加黄连二分或三分。

如胃脘当心痛，减大寒药，加草豆蔻仁五分。

如胁下痛或缩急，加柴胡二分或三分。

如头痛目中溜火，加黄连二分或三分，川芎三分。

如头痛、目不清利，上壅上热，加蔓荆子、川芎已上各三分，藁本、生地黄已上各二分，细辛一分。

如气短、精神如梦寐之间，困乏无力，加五味子九个。

如大便涩滞，隔一、二日不见者，致食少，食不下，血少，血中伏火而不得润也。加当归身、生地黄、麻子仁泥已上各五分，桃仁三枚，汤泡去皮尖，另研。

如大便通行，所加之药勿再服。

如大便又不快利，勿用别药，少加大黄煨五分。

如不利者，非血结，血秘而不通也。是热则生风，其病人必显风证，单血药不可复加之，止常服黄耆人参汤，药只用羌活、防风已上各五钱，二味咬咀，以水四盏，煎至一盏，去粗，空心服之，其大便必大走也，一服便止。如胸中气滞，加青皮，皮薄清香可爱者，一分或二分，并去白橘皮倍之，去其邪气。此病本元气不足，惟当补元气，不当泻之。

如气滞太甚，或补药太过，病人心下有忧滞郁结之事，更加木香、缩砂仁，已上各二分或三分，白豆蔻仁二分，与正药同煎。

如腹痛不恶寒者，加白芍药五分，黄芩二分，却减五味子。

夫脾胃虚弱，遇六七月间，河涨霖雨，诸物皆润，人汗沾衣，身重短气，甚则四肢痿软，行步不正，脚欹、眼黑欲倒，此肾水

与膀胱俱竭之状也，当急救之。滋肺气，以补水之上源；又使庚大肠不受邪热，不令汗大泄也。汗泄甚，则亡津液，亡津液，则七神无所依。经云：津液相成，神乃自生。津者，庚大肠所主，三伏之义，为庚金受囚也。若亡津液，汗大泄，湿令亢甚，则清肃之气亡^①，燥金受囚，风木无可以制，故风湿相搏，骨节烦疼，一身尽痛，亢则害，承乃制是也。孙思邈云，五月常服五味子。是泻丙火、补庚大肠益五脏之元气。壬膀胱之寒已绝于巳，癸肾水已绝于午。今更逢湿旺助热为邪，西方、北方之寒清绝矣。圣人立法，夏月宜补者，补天元之真气，非补热火也，令人夏食寒是也。为热伤元气，以人参、麦门冬、五味子生脉。脉者，元气也；人参之甘，补元气、泻热火也；麦门冬之苦寒，补水之源而清肃燥金也；五味子之酸以泻火，补庚大肠与肺金也。当此之时，无病之人，亦或有二证：或避暑热，纳凉于深堂大厦得之者，名曰中暑。其病必头痛恶寒，身形拘急，肢节疼痛而烦心，肌肤大热无汗，为房屋之阴寒所遏，使周身阳气不得伸越，世多以大顺散主之是也。若行人或农夫于日中劳役得之者，名曰中热。其病必苦头痛、发躁热、恶热、扪之肌肤大热，必大渴引饮，汗大泄，无气以动，乃为天热外伤肺气，苍术白虎汤主之。洁古云，动而得之为中热，静而得之为中暑。中暑者阴证，当发散也；中热者阳证，为热伤元气，非形体受病也。若虚损脾胃有宿疾之人，遇此天暑，将理失所，违时伐化，必困乏无力，懒语、气短、气弱、气促，似喘非喘，骨乏无力，其形如梦寐，朦朦如烟雾中，不知身所有也，必大汗泄。若风犯汗眼，皮肤必搐，项筋、皮枯、毛焦、身体皆重，肢节时有烦疼，或一身尽痛，或渴、或不渴，或小便黄涩，此风湿相搏也。头痛或头重、上热壅盛，口鼻气短、气促、身心烦乱，有不^②生之意，情思惨凄，此阴胜阳之极也。病甚，则传肾肝为痿、厥，厥

者四肢如在火中为热厥，四肢寒冷者为寒厥。寒厥则腹中有寒，热厥则腹中有热，为脾主四肢故也。若肌肉濡溃，痹而不仁，传为肉痿证，证中皆有肺疾，用药之人，当以此调之。气上冲胸，皆厥证也。痿者，四肢痿软而无力也，其心烦冤不止。厥者，气逆也，甚则大逆，故曰厥逆；其厥、痿多相须也。于前已立黄耆人参五味子麦门冬汤中，每服加白茯苓二分，泽泻四分，猪苓、白术已上各一分。

如小便快利不黄涩者，只加泽泻二分，与二术上下分消其湿。

如行步不正、脚膝痿弱、两足欹侧者，已中痿邪，加酒洗黄柏、知母三分或五分，令二足涌出气力矣。

如汗大泄者，津脱也，急止之，加五味子六枚，炒黄柏五分，炒知母三分，不令妨其食，当以意斟酌；若妨食则止，候食进，则再服。三里、气街，以三棱针出血；若汗不减不止者，于三里穴下三寸上廉穴出血，禁酒、湿面。

夫痿者，湿热乘肾肝也，当急去之。不然则下焦元气竭尽而成软瘫，必腰下不能动，心烦冤而不止也。若身重减，气不短，小便如常，及湿热之令退时，或所增之病气退者，不用五味子、泽泻、茯苓、猪苓、黄柏、知母、苍术、白术之药，只依本病中证候加减；常服药亦须用酒黄柏二分或三分，如更时令，清燥之气大行，却加辛温泻之。若湿气胜，风证不退，眩运、麻木不已，除风湿羌活汤主之。

除风湿羌活汤：

羌活一两 防风去芦 苍术酒浸去皮 黄耆已上各一钱 升麻七分 炙甘草 独活 柴胡已上各五分 川芎去头痛 黄柏 橘皮 藁本已上各三分 泽泻^③ 猪苓去黑皮 茯苓已上各二分 黄连去须，一分

右咬咀，每服秤三钱或五钱，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服，量虚实施用。如

① 亡：脾胃论作“甚”。

② 不：脾胃论此下有“乐”字。

③ 泽泻：脾胃论此下注有“去须”二字。

有不尽证候，依加减法用之。

夫脉弦、洪、缓、而沉按之中、之下得时一涩，其证：四肢满闭^①，肢节烦疼，难以屈伸，身体沉重，烦心不安，忽肥忽瘦，四肢懒倦，口失滋味，腹难舒伸，大、小便清利而数，或上饮下便，或大便涩滞不行，一、二日一见，夏月飧泄，米谷不化，或便后见血、见白脓，胸满短气，膈咽不通，或痰嗽稠粘，口中沃沫，食入反出，耳鸣耳聋，目中流火，视物昏花，努肉红丝，热壅头目，不得安卧，嗜卧无力，不思饮食，调中益气汤主之。

调中益气汤：

黄耆一钱 人参去芦头，有嗽者去之 甘草 苍术已上各五分 柴胡一味为上气不足、胃气与脾气下溜，乃补上气，从阴引阳也 橘皮如腹中气不得运转，更加一分 升麻已上各二分 木香一分或二分

右件锉麻豆大，都作一服，水二大盏，煎至一盏，去粗，带热，宿食消尽服之。宁心绝思，药必神效。盖病在四肢、血脉，空腹在旦是也。

如时显热躁，是下元阴火蒸蒸发也，加真生地黄二分，黄柏三分，无此证则去之。

如大便虚坐不得，或大便了而不了，腹中常逼迫，血虚、血涩也，加当归身三分。

如身体沉重，虽小便数多，亦加茯苓二分，苍术一钱，泽泻五分，黄柏三分，暂时从权而祛湿也，不可常用。兼足太阴已病，其脉亦络于心中，故显湿热相合而烦乱。

如胃气不和，加汤洗半夏五分，生姜三片，有嗽加生姜、生地黄二分，以制半夏之毒。

如痰厥头痛，非半夏不能除。此足太阴脾所作也。

如兼躁热，加黄柏、生地黄已上各二分。

如无已上证，只服前药。

右件锉如麻豆，都作一服，水一大盏，去粗，带热，食远服之。

如夏月、须加白芍药三分。

如春月、腹中痛尤宜加。

如恶热而渴、或腹痛者，更加芍药五分，

生黄芩二分。

如恶寒、腹中痛，加中桂三分，去黄芩，谓之桂枝芍药汤，亦于芍药汤中加之同煎。

如冬月腹痛，不可用芍药，盖大寒之药也。只加乾姜二分，或加半夏五、七分，以生姜少许制之。

如秋、冬之月，胃脉四道为冲脉所逆，并胁下少阳脉二道而反上行，病名曰厥逆。内经曰：逆气上行，满脉去形。明七神昏绝，离去其形而死矣。其证，气上冲咽，不得息，而喘息有音不得卧，加吴茱萸五分或一钱五分，汤洗去苦。观厥气多少而用之。

如夏月有此证，为大热也。盖此病随四时为寒、热、温、凉也。宜以酒黄连、酒黄柏、酒知母各等分，为细末，熟汤为丸，梧桐子大，每服二百丸，白汤送下，空心服。仍多饮热汤，服毕少时，便以美饮食压之，使不令胃中留停，直至下元，以泻冲脉之邪也。大抵治饮食、劳倦所得之病，乃虚劳七损证也，当用温平、甘多辛少之药治之，是其本法也。

如时上见寒热，病四时也，又或将理不如法，或酒食过多、或辛热之食作病，或寒冷之食作病，或居大热大寒之处。益其^②病，当临时制宜，暂用大寒大热治法而取效，此从权也。不可以得效之故而久用之，必致难治矣。

黄帝针经云：从下上者，引而去之。上气不足，推而扬之。盖上气者，心肺上焦之气。阳病在阴，从阴引阳，宜以入肾肝下焦之药，引甘多辛少之药，使升发脾胃之气，又从而去其邪气于腠理皮毛也。又云：视前痛者，常先取之。是先以缪刺泻其经络之壅者，为血凝而不流，故先去之，而后治他病。

长夏湿热胃困尤甚用清暑益气汤论

刺志论云：气虚身热，得之伤暑，热伤

① 闭：脾胃论作“闷”。

② 益其：脾胃论作“盖有”。

气故也。痿论云：有所远行劳倦，逢大热而渴，渴则阳气内伐，内伐则热舍于肾。肾者水脏也，今水不能胜火，则骨枯而髓虚，足不任身，发为骨痿。故下经曰，骨痿者，生于大热也。此湿热成痿，令人骨乏无力，故治痿独取于阳明。时当长夏，湿热大胜，蒸蒸而炽，人感之，多四肢困倦，精神短少，懒于动作，胸满气促，肢节沉疼，或气高而喘，身热而烦，心下膨痞，小便黄而数，大便溏而频，或痢出黄如糜，或如泔色，或渴或不渴，不思饮食，自汗体重或汗少者，血先病而气不病也，其脉中得洪缓。若湿气相搏，必加以迟。迟，病虽互换少差，其天暑湿令则一也。宜以清燥之剂治之。内经曰：阳气者，卫外而为固也，灵则气泄。今暑邪干卫，故身热自汗，以黄耆甘温补之为君；人参、橘皮、当归、甘草，甘微温，补中益气为臣；苍术、白术、泽泻，渗利而除湿；升麻、葛根，甘苦平，善解肌热，又以风胜湿也。湿胜则食不消而作痞满，故炒曲甘辛、青皮辛温，清食快气；肾恶燥，急食辛以润之，故以黄柏苦辛寒，借甘味泻热补水；虚者滋其化源，以人参、五味子、麦门冬，酸甘微寒，救天暑之伤于庚金为佐，名曰清暑益气汤。

清暑益气汤：

黄耆 汗少减五分 东垣辨惑论一钱半，汗少减半钱 苍术 泔浸，去皮 升麻 已上各一钱 人参 去芦 泽泻 神曲 炒黄 橘皮 白术 已上各五分 麦门冬 去心 当归 身 炙甘草 已上各三分 青皮 去白，二分半 黄柏 酒洗，去皮，二分，或三分 葛根 二分 五味子 九枚

右件同咬咀，都作一服，水二大盏，煎至一盏，去粗，大温服，食远，剂之多少，临病斟酌。此病皆由饮食、劳倦损其脾胃，乘天暑而病作也。但药中犯泽泻、猪苓、茯苓、灯心、通草、木通滑渗利小便之类，皆从时令之旺气，以泻脾胃之客邪，而补金水之不及也。此正方已是从权而立之。若于无时病湿热脾旺之证，或小便已数，肾肝不受

邪者误用之，必大泻真阴，竭绝肾水，先损其两目也。复立变证加减法于后。

心火乘脾，乃血受火邪而不能升发，按粹方外发。阳气复于地中，地者、人之脾也。必用当归和血，少用黄柏以益真阴。

脾胃不足之证，须少用升麻，乃足阳明、太阴引经之药也。使行阳道，自脾胃中右迁，少阳行春令，生万化之根蒂也。更少加柴胡，使诸经右迁，生发阴阳^①之气，以滋春之和气也。脾虚，缘心火亢甚而乘其土也；其次，肺气受邪，为热所伤，必须用黄耆最多，甘草次之，人参又次之，三者皆甘温之阳药也。脾始虚，肺气先绝，故用黄耆之甘温，以益皮毛之^②气而闭^③腠理，不令自汗而损其元气也；上喘、气短懒语，须用人参以补之；心火乘脾，须用炙甘草以泻火热而补脾胃中元气，甘草最少，恐资满也。若脾胃之急痛，并脾胃太虚，腹中急缩，腹皮急缩者，却宜多用之。经云，急者缓之。若从权，必加升麻以引之，恐左迁之邪坚盛，卒不肯退，反致项上及臀尻肉添^④而反行阴道，故使引之以行阳道，使清气之出地右迁而上行，以和阴阳之气也。若中满者，去甘草；咳甚者，去人参；如口乾嗑乾者，加乾葛。

脾胃既虚，不能升浮，为阴火伤其生发之气，荣血大亏，荣气伏于地中，阴火炽盛，日渐煎熬，血气亏少；且心包与心主血，血减则心无所养，致使心乱而烦，病名曰惋。惋者，心惑而烦闷不安也。是清气不升，浊气不降，清浊相干，乱于胸中，使周身气血逆行而乱。内经云：从下上者，引而去之。故当加辛温、甘温之剂生阳，阳生则阴长，已有甘温三味之论。或曰甘温何能生血？又非血药也。曰，仲景之法，血虚以人参补之，阳旺则能生阴血也。更加当归和血，又宜少加黄柏以救肾水。盖甘寒泻热火，火减，则

① 阴阳：脾胃论作“阳明”。

② 皮毛之：脾胃论作“肺”。

③ 闭：脾胃论作“固”。

④ 添：脾胃论作“消”。

心气得平而安也。如烦乱犹不能止，少加黄连以去之，盖将补肾水，使肾水旺而心火自降，扶持地中阳气矣。

如气浮心乱，则以朱砂安神丸镇固之，得烦减，勿再服，以防泻阳气之反陷也。如心下痞，亦少加黄连。气乱于胸，为清浊相干，故以橘皮理之，又能助阳气之升而散滞气，又助诸甘辛为用也。

长夏湿土客邪大旺，可从权加苍术、白术、泽泻，上下分消其湿热之气也。湿气大胜，主食不消化，故食减，不知谷味，加炒曲以消之。复加五味子、麦门冬、人参泻火，益肺气助秋损也。此三伏中长夏正旺之时药也。按粹方同

随时加减用药法

浊气在阳，乱于胸中，则膈满闭塞，大便不通。夏月宜少加酒洗黄柏大苦寒之味，冬月宜加吴茱萸大辛苦热之药以从权，乃随时用气^①，以泄浊气之不^②降也。借用大寒之气于甘味中，故曰甘寒泻热火也，亦须用发散寒气辛温之剂多，黄柏少也。

清气在阴者，乃人之脾胃气衰，不能升发阳气，故用升麻柴胡助辛甘之味，以引元气之升，不令飧泄也。

堵塞咽喉，阳气不得出者曰塞；阴气不得下降者曰噎。夫噎塞，迎逆于咽喉胸膈之间，令诸经不行，则口开、目瞪、气欲绝，当先用辛甘气味俱阳之药，引胃气以治其本，加堵塞之药以泻其标也。寒月阴气大助阴邪于外，于正药内加吴茱萸大热大辛苦之味，以泻阴寒之气。暑用^③阳盛，则于正药中加青皮、陈皮、益智、黄柏，散寒气、泄阴火之上逆，或以消痞丸合滋肾丸；滋肾丸者，黄柏、知母、微加肉桂，三味是也；或更以黄连别作丸。二药七八十丸，空心约宿食消尽服之。待少时，以美食压之，不令胃中停留也。

如食少不饥，加炒曲。

如食已心下痞，别服橘皮枳术丸。

如脉弦、四肢满闭、便难而心下痞，加甘草、黄连、柴胡。

如腹中气上逆者，是冲脉逆也。加黄柏三分，黄连一分半，以泄之。

如大便秘燥，心下痞，加黄连、桃仁，少加大黄、当归身。

如心下痞奔闷者，加白芍药、黄连。

如心下痞腹胀，加五味子、白芍药、缩砂仁。

如天寒，少加乾姜或中桂。

如心下痞、中寒者，加附子、黄连。

如心下痞、呕逆者，加黄连、生姜、橘皮。

如冬月，不加黄连，少入丁香、藿香叶。

如口乾噤乾，加五味子、葛根。

如胁下急，或痛甚俱，加柴胡、甘草。

如胸中满闷郁郁然，加橘皮红、青皮、木香少许。

如头痛有痰，沉重懒倦者，乃太阴痰厥头痛，加半夏五分，生姜二分或三分。

如腹中、或周身间有刺痛，皆血涩不足，加当归身。

如哕加五味子多、益智少。

如食不下，乃胸中胃上有寒，或气涩滞，加青皮、陈皮、木香，此三味为定法。

如冬天，加益智仁、草豆蔻仁。

如夏月少用，更加黄连。

如秋月气涩滞、食不下，更加槟榔、草豆蔻仁、缩砂仁，或少加白豆蔻仁。

如三春之月，食不下，亦用青皮少、陈皮多，更加风药以退其寒覆其上。

如初春犹寒，更少加辛热以补春气之不足，以为风药之佐，益智、草豆蔻皆可也。

如脉弦者，见风动之证，以风药通之。

如脉涩，觉气涩滞者，加当归身、天门

① 气：脾胃论作“药”。

② 不：脾胃论作“下”。

③ 用：脾胃论作“月”。

冬、木香、青皮、陈皮，有寒者加桂枝、黄耆。

如胸中缴塞，或气闭闷乱者，肺气涩滞而不行，宜破滞气，青皮、陈皮，少加木香、槟榔。

如冬月，加吴茱萸、人参；或胸中缴塞，闭闷不通者，为外寒所遏，使呼出之气不得伸故也。必寸口脉弦、或微紧，乃胸中大寒也；若加之以舌上有白胎滑者，乃丹田有热、胸中有寒明矣。丹田有热者，必尻臀冷、前阴间冷汗，两丸冷，是邪气乘其本而正气走于经脉中也。遇寒则必作阴阴而痛，以此辨丹田中伏火也，加黄柏、生地黄，勿误作寒证治之。如秋冬天气寒凉而腹痛者，加半夏，或益智，或草豆蔻之类。

如发热，或扪之而肌表热者，此表证也，只服补中益气汤一、二服，亦能得微汗，则凉矣。

如脚膝痿软，行步乏力或疼痛，乃肾肝中伏湿热，少加黄柏，空心服之；不愈，更增黄柏，加汉防己五分，则脚膝中气力如故也。

如多唾、或唾白沫者，胃口上停寒也，加益智仁。

如少气不足以息者，服正药二、三服，气犹短促者，为膈上及表间有寒所遏，当引阳气上伸，加羌活、独活、藁本最少，升麻多，柴胡次之，黄耆加倍。按粹方同。

肠澼下血论

大阴阳明论云：饮食不节，起居不时者阴受之，阴受之则入五脏，入五脏，则膜满闭塞，下为飧泄，久为肠澼。夫肠澼者，为水谷与血另作一派，如唧桶涌出也。今时值长夏，湿热大盛，正当客气胜而主气弱也。故肠澼之病甚，以凉血地黄汤主之。

凉血地黄汤：

黄柏 去皮，锉，炒 知母 锉，炒。已上各一钱 青皮 不去皮 槐子 炒 熟地黄 当归 已上各五分

右件咬咀，都作一服，用水一盞，煎至

七分，去粗，温服。

如小便涩，脐下闷，或大便则后重，调木香、槟榔细末各五分，稍热服，空心或食前。

如里急后重又不去者，当下之。

如有传变，随证加减。

如腹中动摇有水声而小便不调者，停饮也。诊显何脏之脉，以去水饮药泻之。假令脉洪大，用泻火利小便药之类是也。

如胃虚不能食而大渴不止者，不可用淡渗之药止之，乃胃中元气少故也，与七味白术散补之。

如发热，恶热、烦躁，大渴不止，肌热不欲近衣，其脉洪大，按之无力者，或兼目痛、鼻乾者，非白虎汤证也。此血虚发躁，当以黄耆一两，当归身二钱，咬咀，水煎服。按粹方同。

如大便闭塞，或里急后重，数至圊而不能便，或少有白脓，或少有血，慎勿利之，利之则必致病重，反郁结而不通也。以升阳除湿防风汤举其阳，则阴气自降矣。

升阳除湿防风汤：

苍术 泔浸，去皮，净四两 防风 二钱 白术 白茯苓 白芍药 已上各一钱

右件咬咀，除苍术另作片子，水一碗半，煮至二大盞，内诸药同煎至一大盞，去粗，稍热服，空心食前。按粹方同。

如此证飧泄不禁，以此药导其湿，如飧泄及泄不止，以风药升阳，苍术益胃去湿，脉实，膜胀闭塞不通，从权以苦多甘少药泄之；如得通，复以升阳汤助其阳，或便以升阳汤中加下泄药。

调理脾胃治验

治法用药若不明升降浮沉差互反损论

予病脾胃久衰，视听半失，此阴盛乘阳，加之气短精神不足，此由弦脉令虚，多言之过，皆阳气衰弱不得舒伸，伏匿于阴中耳。癸卯岁六七月间，淫雨阴寒踰月不止，时人多病泄利，湿多成五泄故也。一日，予体重

肢节疼痛，大便泄并下者三，而小便闭塞。思其治法，按内经标本论：大小便不利，无问标本，先利大小便。又云：在下者，引而竭之，亦是先利小便也。又云：诸泄利，小便不利先分别之。又云：治湿不利小便，非其治也。皆当利其小便，必用淡味渗泄之剂以利之，是其法也。噫！圣人之法，虽布在方册，其不尽者，可以求责耳。今客邪寒湿之淫，从外而入里，以暴加之，若从已上法度，用淡渗之剂以除之，病虽即已，是降之又降，是复益其阴，而重竭其阳气矣，是阳气愈削，而精神愈短矣，是阴重强而阳重衰矣，及助其邪之谓也，故必用升阳风药即差。以羌活、独活、柴胡、升麻各一钱，防风根截半钱，炙甘草根截半钱，同咬咀，水四中盏，煎至一盏，去粗，稍热服。大法云：湿寒之胜，助风以平之。又曰：下者举之，得阳气升腾而去矣。又法云：客者除之，是因曲而为之直也。夫圣人之法，可以类推，举一而知百病者也。若不达升降浮沉之理，而一概施治，其愈者幸也。戊申六月初，枢判白文举年六十二，素有脾胃虚损病，目疾时作，身面目睛俱黄，小便或黄或白，大便不调，饮食减少，气短上气，怠惰嗜卧，四肢不收，至六月中，目疾复作，医以泻肝散下数行，而前疾增剧。予谓大黄、牵牛虽除湿热，而不能走经络，下咽不入肝经，先入胃中，大黄苦寒，重虚其胃，牵牛其味至辛能泻气，重虚肺本，嗽大作，盖标实不去，本虚愈甚，加之适当暑雨之际，素有黄证之人，所以增剧也。此当于脾胃肺之本脏，泻外经中之湿热，制清神益气汤主之而愈。

清神益气汤：

茯苓 升麻^{已上各二分} 泽泻 苍术 防风^{已上各三分} 生姜^{五分}

此药能走经，除湿热而不守，故不泻本脏，补肺与脾胃本中气之虚弱。

青皮^{一分} 橘皮 生甘草 白芍药 白术^{已上各二分} 人参^{五分}

此药皆能守本而不走经，不走经者，不滋经络中邪，守者能补脏之元气。

黄柏^{一分} 麦门冬 人参^{已上各二分} 五味子^{三分}

此药去时令浮热湿蒸。

右件锉如麻豆大，都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热，空心服。按粹方同。

火炽之极，金伏之际，而寒水绝体，于此时也，故急救之以生脉散，除其湿热，以恶其太甚。肺欲收，心苦缓，皆酸以收之，心火盛则甘以泻之，故人参之甘，佐以五味子之酸，孙思邈云：夏月常服五味子，以补五脏气是也。麦门冬之微苦寒，能滋水之源于金之位，而清肃肺气；又能除火刑金之嗽，而敛其痰邪，复微加黄柏之苦寒，以为守位滋水之流，以镇坠其浮气，而除两足之痿弱也。

范天驷之内，素有脾胃之证，时显烦躁，胸中不利，大便不通。初冬出外而晚归，为寒气怫郁，闷乱大作，火不得伸故也。医疑有热，治以疏风丸，大便行而病不减。又疑药力小，复加七、八十丸，下两行，前证仍不减，复添吐逆，食不能停，痰唾稠粘，涌出不止，眼黑头旋，恶心烦闷，气短促上喘，无力，不欲言。心神颠倒，兀兀不止，目不敢开，如在风云中，头苦痛如裂，身重如山，四肢厥冷，不得安卧。余谓前证乃胃气已损，复下两次，则重虚其胃，而痰厥头痛作矣。制半夏白术天麻汤主之而愈。

半夏白术天麻汤：

黄柏^{二分} 乾姜^{三①分} 天麻 苍术 白茯苓 黄耆 泽泻 人参^{已上各五分} 白术 炒曲^{已上各一钱} 半夏^{汤洗七次} 大麦麩面 橘皮^{已上各一钱五分}

右件咬咀，每服半两，水二盏，煎至一盏，去粗，带热服，食前。此头痛苦甚，谓之足太阴痰厥头痛，非半夏不能疗；眼黑头旋，风虚内作，非天麻不能除，其苗为定风

① 三：脾胃论作“二”。

草，独不为风所动也。黄耆甘温泻火补元气，人参甘温泻火，补中益气，二术俱甘苦温，甘除湿、补中益气，泽苓利小便导湿，橘皮苦温益气，调中升阳，曲消食，荡胃中滞气，大麦蘖面宽中助胃气，乾姜辛热以涤中寒，黄柏苦大寒，酒洗以主冬天少火在泉发躁也。

按粹方同。

戊申有一贫士，七月中，病脾胃虚弱，气促憔悴，因与人参芍药汤。

人参芍药汤：

麦门冬二分 当归身 人参已上各三分 炙甘草 白芍药 黄耆已上各一钱 五味子五个

右件咬咀，分作二服，每服用水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服。既愈，继而冬居旷室，卧热炕而吐血数次。予谓此人久虚弱^①，脐有形而有大热在内，上气不足，阳气外虚，当补表之阳气，泻里之虚热，冬居旷室，衣服复单薄，是重虚其阳。表有大寒壅遏里热，火邪不得舒伸，故血出于口。因思仲景太阳伤寒，当以麻黄汤发汗，而不与之，遂成衄血，却与之立愈，与此甚同。因与麻黄人参芍药汤。

麻黄人参芍药汤：

人参益三焦元气不足，而实其表也 麦门冬已上各三分 桂枝以补表虚 当归身和血养血。各五分 麻黄去其外寒 炙甘草补其脾 白芍药 黄耆已上各一钱 五味子二个，安其肺气

右件咬咀，都作一服，水三盏煮麻黄一味，令沸，去沫至二盏，入余药同煎至一盏，去粗热服，临卧。按粹方同。

升阳散火汤：治男子妇人四肢发热、肌热、筋痹热、骨髓中热、发困，热如燎，扪之烙手，此病多因血虚而得之，或胃虚过食冷物，抑遏阳气于脾土，火郁则发之。

生甘草二钱 防风二钱五分 炙甘草三钱 升麻 葛根 独活 白芍药 羌活 人参已上各五钱 柴胡八钱

右咬咀，每服秤半两，水三大盏，煎至一盏，去粗，稍热服，忌寒凉之物按粹方同。及

冷水月余。

安胃汤：治因饮食汗出，日久心中虚风虚邪，令人半身不遂，见偏风痿痹之证，当先除其汗，慄悍之气按而收之。

黄连拣净去须 五味子去子 乌梅去核 生甘草已上各五分 熟甘草三分 升麻梢二分

右咬咀，分作二服，每服水二盏煎至一盏，去粗，温服食远，忌湿面酒、五辛、大料物之类。按粹方同。

清胃散：治因服补胃热药而致上下牙痛不可忍，牵引头脑满热，发大痛，此足阳明别络入脑也。喜寒恶热，此阳明经中热盛而作也。

真生地黄 当归身已上各三分 牡丹皮半钱 黄连拣净六分，如黄连不好，更加二分，如夏月倍之，大抵黄连临处^②增减无定 升麻一钱

右为细末，都作一服，水一盏半煎至七分，去粗，放冷服之。按粹方同。

清阳汤：治口渴颊腮急紧，胃中火盛，必汗不止而小便数也。

红花 酒黄柏 桂枝已上各一分 生甘草 苏木已上各五分 炙甘草一钱 葛根一钱五分 当归身 升麻 黄耆已上各二钱

右件咬咀，都作一服，酒三大盏，煎至一盏三^③分，去粗，稍热服，食前。服訖，以火熨摩紧结处而愈。夫口渴筋急者，是筋脉血络中大寒。此药以代燔针劫刺破血以去其凝结，内则泄冲脉之火炽。按粹方同。

胃风汤：治虚风证，能食、麻木，牙关急搐，目内蠕瞬，胃中有风，独面肿。

蔓荆子一分 乾生姜二分 按粹方三分 草豆蔻 黄柏 羌活 柴胡 藁本已上各三分 麻黄五分，不去节 当归身 苍术 葛根已上各一钱 香白芷一钱二分 炙甘草一钱五分 升麻二钱 枣四枚

右件锉如麻豆大，分二服，每服水二盏，煎至一盏，去粗，热服食后。

① 弱：脾胃论此下有“附”字。

② 处：脾胃论作“时”。

③ 三：脾胃论作“二”。

阳明病湿胜自汗论

或曰湿之与汗，阴乎阳乎？曰，西南坤土也，脾胃也。人之汗，犹天地之雨也。阴滋其湿，则为雾露为雨也，阴湿寒下行之地气也，汗多则亡阳，阳去则阴胜也，甚为寒中。湿胜则音声如从瓮中出，湿若中水也，相家有说，土音如居深瓮中，言其壅也，远也，不出也，其为湿审矣。又知此二者一为阴寒也。内经曰：气虚则外寒，虽见热中蒸蒸为汗，终传大寒，知始为热中表虚亡阳，不任外寒，终传寒中，多成痹寒矣。色以候天，脉以候地，形者乃候地之阴阳也。故以脉气候之，皆有形无形可见者也。

调卫汤：治湿胜自汗，补卫气虚弱，表虚不任外寒。

苏木 红花已上各一分 猪苓二分 麦门冬 生地黄已上各三分 半夏汤洗七次 生黄芩 生甘草 当归梢已上各五分 羌活七分 麻黄根 黄耆已上各一钱 五味子七枚

右咬咀，如麻豆大，作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服。中风证必自汗，汗多不得重发汗，故禁麻黄而用根节也。拔粹方同。

湿热成痿肺金受邪论

六七月之间，湿令大行，子能令母实而热旺，湿热相合而刑庚大肠，故寒凉以救之，燥金受湿热之邪，绝寒水生化之源，源绝则肾亏，痿厥之病大作，腰已下痿软瘫痪不能动，行走不正，两足欹侧，以清燥汤主之。

清燥汤：

黄连去须 酒黄柏 柴胡已上各一分 麦门冬 当归身 生地黄 炙甘草 猪苓 曲已上各二分 人参 白茯苓 升麻已上各三分 橘皮 白术 泽泻已上各五分 苍术一钱 黄耆一钱五分 五味子九枚

右咬咀，如麻豆大，每服半两，水二盏半，煎至一盏，去粗，稍热空心服。拔粹方同。

助阳和血补气汤：治眼发后，上热壅，白睛红，多眵泪，无疼痛而瞶涩难开，此服苦寒药太过，而真气不能通九窍也。故眼昏花不明，宜助阳，和血补气。

香白芷二分 蔓荆子三分 炙甘草 当归身酒洗 柴胡已上各五分 升麻 防风已上各七分 黄耆一钱

右咬咀，都作一服。水一盏半，煎至一盏，去粗，热服，临卧。避风处睡，忌风寒及食冷物。拔粹方同。

升阳汤：治一日大便三四次，溏而不多，有时泄泻，腹中鸣，小便黄。

柴胡 益智仁 当归身 橘皮已上各三分 升麻六分 甘草二钱 黄耆三钱 红花少许

右咬咀，分作二服，每服水二大盏，煎至一盏，去粗稍热服。拔粹方同。

升阳除湿汤：治脾胃虚弱，不思饮食，肠鸣腹痛，泄泻无度，小便黄，四肢困弱。

甘草 大麦蘖面如胃寒腹鸣者加 陈皮 猪苓已上各三分 泽泻 益智仁 半夏 防风 神曲 升麻 柴胡 羌活已上各五分 拔粹方已上七味各半钱 苍术一钱

右咬咀，作一服，水三大盏，生姜三片，枣二枚，同煎至一盏，拔粹方云：同煎至半服之，非常肠鸣不用。去粗，空心服。

益胃汤：治头闷，劳动则微痛，不喜饮食，四肢怠惰，躁热短气，口不知味，肠鸣，大便微溏黄色，身体昏闷，口乾不喜食冷。

黄耆 玉机微义半钱 甘草 半夏已上各二分 黄芩 柴胡 人参 益智仁 白术已上各三分 当归梢 陈皮 升麻已上各五分 苍术一钱五分

右咬咀，作一服，水二大盏，煎至一盏，去粗，稍热服，食前。忌饮食失节，生冷、硬物、酒湿面。拔粹方同。

生姜和中汤：治食不下，口乾虚渴，四肢困倦。

生甘草 炙甘草已上各一分 酒黄芩 袖珍方三分 柴胡 橘皮已上各二分 升麻三分 人参 葛

根 藁本 白术 已上各五分 羌活 七分 苍术 一钱
生黄芩 二钱

右咬咀，作一服，水二盏，生姜五片，枣三枚，按粹方二枚。擘开，同煎至一盏，去粗，稍热服之，食前。

强胃汤： 治因饮食劳役所伤，腹胁满闷短气，遇春口淡无味，遇夏虽热而恶寒，常如饱，不喜食冷物。

黄柏 甘草 已上各五分 升麻 柴胡 当归 身 陈皮 已上各一钱 生姜 曲 已上各一钱五分 草豆蔻 二钱 半夏 人参 已上各三钱 黄耆 一两

右咬咀，每服三钱，水二大盏，煎至一盏，去粗，温服，食前。按粹方同。

温胃汤： 专治服寒药多，致脾胃虚弱，胃脘痛。

人参 甘草 袖珍方各一钱 益智仁 按粹方二钱 缩砂仁 袖珍方一钱 厚朴 已上各二分 白豆蔻 袖珍方一钱 乾生姜 袖珍方乾姜三钱 泽泻 袖珍方三钱 姜黄 已上各三分 黄耆 陈皮 已上各七分 按粹方一分

右件为极细末，每服三钱，水一盏，煎至半盏，温服，食前。袖珍方右咬咀，每服八钱，用水二盏，煎至八分，食前服之。

和中丸^①： 方见兰室秘藏。

藿香安胃散： 治脾胃虚弱，袖珍方肾虚弱。不进饮食，呕吐不待腐熟。

藿香 丁香 人参 已上各二钱五分 橘红 五钱

右件四味为细末，每服二钱，水一大盏，生姜一片同煎至七分，和粗冷服，食前。袖珍方：右咬咀，水一盏，生姜三片，煎至一盏，去渣，温服，不拘时候服之。

饮食伤脾论

四十九难曰：饮食劳倦则伤脾。又云：饮食自倍，肠胃乃伤，肠澼为痔。夫脾者，行胃津液，磨胃中之谷，主五味也，胃既伤则饮食不化，口不知味，四肢倦困，心腹痞满，兀兀欲吐而恶食，或为飧泄，或为肠澼，此胃伤脾亦伤明矣。大抵伤饮伤食，其治不同，伤饮者无形之气也，宜发汗、利小便以

导其湿；伤食者有形之物也，轻则消化，或损其谷，此最为妙也，重则方可吐下。今立数方，区分类析以列于后。

五苓散^②： 方见东垣辨惑。

木香干姜枳术丸^③： 方见兰室秘藏。

木香人参生姜枳术丸^④： 方见兰室秘藏。

神保丸： 治心膈痛、腹痛、血痛、肾气痛、胁下痛，大便不通，气噎，宿食不消。

木香 胡椒 已上各二钱五分 巴豆 十枚，去皮、油、心、膜，研 乾蝎 七枚

右件四味为末，汤浸蒸饼为丸，麻子大，朱砂三钱为衣，每服五丸。

如心膈痛，柿蒂灯心汤下。

如腹痛，柿蒂煨姜煎汤下。

如血痛，炒姜醋汤下。

如肾气痛、胁下痛，茴香酒下。

如大便不通，蜜调槟榔末一钱下。

如气噎，木香汤下。

如宿食不消，茶酒浆饮任下。按粹方同。

雄黄圣饼子： 治一切酒食所伤，心腹满不快。按粹方云：此药与煮黄丸相似。

雄黄 五钱 巴豆 一百个，去油心膜 白面 十两，重罗过

右件三味内，除白面八、九两，余药同为细末，共面和匀，用新水和作饼子如手大，以浆水煮，煮至浮于水上，漉出，控，旋看硬软捣作剂，丸如梧桐子大，捻作饼子，每服五、七饼子，加至十饼、十五饼，嚼破一饼利一行，二饼利二行，茶酒任下，食前。

蠲饮枳实丸： 逐饮消痰，导滞清膈。

枳实 麸炒去穢 半夏 汤洗 陈皮 去白。已上各二两 黑牵牛 八两，内取头末三两

右为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后生姜汤下。卫生宝鉴、按粹方同，袖珍方食前服之

感应丸： 治虚中积冷，气弱有伤，停

① 和中丸：方见本卷引兰室秘藏。

② 五苓散：方见本书卷一百引东垣辨惑。

③ 木香干姜枳术丸：方见本卷引兰室秘藏。

④ 木香人参生姜枳术丸：方见本卷引兰室秘藏。

积胃脘，不能传化，或因气伤冷，因饥饱食，饮酒过多，心下坚满，两胁胀痛，心腹大疼，霍乱吐泻，大便频，后重迟涩，久痢赤白，脓血相杂，米谷不消，愈而复发。又治中酒呕吐痰逆，恶心喜睡，头旋，胸膈痞闷，四肢倦怠，不欲饮食。又治妊娠伤冷，新产有伤，若久有积寒，吃热药不效者，并悉治之。又治久病形羸，荏苒岁月，渐致虚弱，面黄肌瘦，饮食或进或退，大便或秘或泄，不拘久新积冷，并皆治之。

乾姜 炮制，一两 南木香 去芦 丁香 已上各一两五钱 百草霜 二两 肉豆蔻 去皮三十个 卫生宝鉴一两半 巴豆 去皮心、膜，油，研，七十个 杏仁 一百四十个，汤浸去皮尖，研膏

右七味，除巴豆粉、百草霜、杏仁三味外，余四味捣为细末，却与三味同拌，研令细，用好蜡匳和，先将蜡六两溶化作汁，以重绵滤去粗，更以好酒一升，于银、石器内煮蜡溶，滚数沸倾出，候酒冷，其蜡自浮于上，取蜡秤用①丸。春夏修合，用清油一两，于铫内熬令末散香熟，次下酒煮蜡四两，同化作汁，就锅内乘热拌和前项药末，秋冬修合，用清油一两五钱，同煎煮熟作汁和匳药末成剂，分作小铫子，以油单纸裹之，旋丸服耳。按粹方同。

白术安胃散：治一切泻痢，无问脓血相杂，里急窘痛，日夜无度；又治男子小肠气痛，及妇人脐下虚冷，并产后儿枕块痛，亦治产后虚弱，寒热不止者。

五味子 乌梅 取肉炒乾，已上各五钱 车前子 茯苓 白术 已上各一②两 米壳 三两，去顶蒂膜，醋煮一宿，炒乾

右为末，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去粗，空心温服。按粹方同。

圣饼子：治泻痢赤白，脐腹撮痛，久不愈者。

黄丹 二钱 定粉 舶上硫黄 陀僧 已上各三钱 轻粉 少许

右细锉为末，入白面四钱匕，滴水和如

指尖大，捻作饼子，阴乾，食前温浆水磨服之，大便黑色为效。

当归和血散：治肠澼下血，湿毒下血。

川芎 四分 青皮 槐花 荆芥穗 熟地黄 白术 已上各六分 当归身 升麻 已上各一钱

右件为细末，每服二、三钱，清米饮汤调下，食前。按粹方同。

河梨勒丸：治休息痢，昼夜无度，腥臭不可近，脐腹撮痛，诸药不效。

河子 五钱，去核秤 椿根白皮 一两 母丁香 三十个

右为细末，醋面糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，陈米饭汤入醋少许送下，五更，三日三服效。

脾胃损在调饮食适寒温

十四难曰：损其脾者，调其饮食，适其寒温。夫脾、胃、大肠、小肠、三焦、膀胱，仓廩之本，营之所居，名曰器，能化糟粕转味而出入者也。若饮食，热无灼灼，寒无沧沧③，寒温中适，故气将持，乃不致邪僻。或饮食失节，寒温不适所生之病，或溏泄无度，或心下痞闷，腹胁腹胀，口失滋味，四肢困倦，皆伤于脾胃所致而然也。肠胃为市，无物不包④，无物不入，若风、寒、暑、湿、燥一气偏胜，亦能伤脾损胃，观证用药者，宜详审焉。

脾胃 右关所主，其脉缓 如得：

弦脉：风邪所伤，甘草芍药汤、黄耆建中汤之类，或甘酸之剂皆可用之。

洪脉：热邪所伤，三黄丸、泻黄散、调胃承气汤或甘寒之剂皆可用之。

缓脉：本经太过，湿邪所伤，平胃散加白术、茯苓，五苓散，或除湿渗淡之剂皆可用之。

涩脉：燥热所伤，异功散加当归、四君子汤加熟地黄，或甘温甘润之剂皆可用之。

① 用：脾胃论作“开”。

② 一：脾胃论作“二”。

③ 沧沧：脾胃论作“凄凄”。

④ 包：脾胃论作“受”。

沉细脉：寒邪所伤，益黄散、养胃丸、理中丸、理中汤，如寒甚加附子，甘热之剂皆可用之。

前项所定方药乃常道也，如变则更之。
拔粹方同。

胃风汤：治大人小儿，风冷乘虚，入客肠胃，水谷不化，泄泻注下，腹胁虚满，肠鸣疔痛，及肠胃湿毒，下如豆汁，或下瘀血，日夜无度，并宜服之。

人参去芦 白茯苓去皮 芍药 桂去粗皮 当归去苗 白芍药 白术已上各等分

右为粗散，每服二钱，以水一大盏，入粟米数百粒，同煎至七分，去粗稍热服，空心食前，小儿量力减之。

三黄丸：治丈夫、妇人三焦积热，上焦有热攻冲眼目赤肿，头项肿痛，口舌生疮；中焦有热，心膈烦躁，不美饮食；下焦有热，小便赤涩，大便秘结。五脏俱热，即生痈、疔、疮痍。及治五般痔疾，粪门肿痛或下鲜血。

黄连去芦 黄芩去芦 大黄已上各一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，用熟水吞下，如脏腑壅实，加服丸数；小儿积热宜服之。

白术散：治虚热而渴。

人参去芦 白术 木香 白茯苓去皮 藿香叶去土 甘草炒已上各一两 乾葛二两

右件为粗末，每服三钱至五钱，水一盏，煎至五分，温服，如饮水者多^①，煎与之，无时服，如不能食而渴，洁古先师倍加葛根；如能食而渴，白虎汤加人参服之。

散滞气汤：治因忧气结中脘，腹皮底微痛，心下痞满，不思饮食，虽食不散，常常有痞气。

当归身二分 陈皮三分 柴胡四分 炙甘草一钱 半夏一钱五分 生姜五片 红花少许

右件锉如麻豆大，都作一服，水二盏，

煎至一盏，去粗，稍热服，食前，忌湿面酒。

通幽汤：治幽门不通上冲，吸门不开噎塞，气不得上下，治在幽门闭，大便难，此脾胃初受热中，多有此证，名之曰下脘不通。

桃仁泥 红花已上各一分 生地黄 熟地黄已上各五分 当归身 炙甘草 升麻已上各一钱

右咬咀，都作一服，水二大盏，煎至一盏，去粗，稍热服之，前服^②。

润肠丸：治饮食劳倦，大便秘涩，或乾燥闭塞不通，全不思食，乃风结、血结皆能闭塞也，润燥、和血、疏风，自然通利也。

大黄去皮 当归梢 羌活已上各五钱 桃仁汤浸，去皮尖，一两 麻子仁去皮，取仁，一两二钱五分

右除麻仁另研如泥外，捣罗为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，用白汤送下。

导气除燥汤：治饮食劳倦而小便闭塞不通，乃血涩致气不通而窍涩也。

滑石炒黄 茯苓去皮已上各二钱 知母细锉，酒洗 泽泻已上各三钱 黄柏去皮，四钱，酒洗

右咬咀，每服半两，水二盏，拔粹方水三盏。煎至一盏，去粗，稍热服，空心，如急，不拘时候。

丁香茱萸汤：治胃虚呕哕吐逆，膈咽不通。

乾生姜 黄柏已上各二分 丁香拔粹方五钱 炙甘草 柴胡 橘皮 半夏已上各五分 升麻七分 吴茱萸 草豆蔻 黄耆拔粹方二钱 人参已上各一钱 当归身一钱五分 苍术二钱

右件锉如麻豆大，每服半两，水二盏，煎至一盏，去粗，稍热服，食前，忌冷物。

① 者多：脾胃论作“多者”。

② 前服：脾胃论作“食前”。

得效方

虚证 丁沉透膈汤 谷神嘉禾散^① 方并见和剂局方。 四君子汤^② 方见易简方。

附子建中汤： 治脾气虚寒，腹胁胀满，身体沉重，面色萎黄，呕吐不食，水谷不化，大腑自利。

肉豆蔻 面裹煨 白豆蔻仁 附子 炮，去皮脐 厚朴 去皮，姜汁拌炒 白术 去芦 乾姜 炮 红豆 神曲 炮。各一两 丁香 胡椒 木香 不见火 甘草 炙。各半两

右锉散，每服四钱，水一杯^③半，生姜五片，红枣一枚，医方大成、集成、南北经验方水一盞，姜五片，枣二枚。永类铃方 水一盞，姜五片，枣一枚。煎至七分，去渣温服。

参苓白术散 千金养脾丸^④ 方并见和剂局方。

治中汤^⑤： 治脾胃不和，呕逆霍乱，中满虚痞，或致泄泻。 方见伤寒门。

平胃散^⑥ 方见和剂局方。

胃丹： 朱砂禀太阴之精，不经火煨，以丁附等脾药阴炼成丹，平补不僭，善治真阳衰虚，心火怯弱，不养脾土，冲和失布，中州虚寒，饮食不进，胸膈痞塞，或不食而胀满，或已食而不消，痰逆恶心，翻胃吐食，脏气虚寒，米谷不化，心腹绞痛，泄利不止，应是一切脾胃诸疾，不问男子妇人，皆可服。

朱砂 大块不夹石者，十二两半 永类铃方五十两 罗参 去芦 缩砂 去壳 肉豆蔻 面裹煨 草澄茄 白豆蔻 去壳 红豆 高良姜 锉碎 附子 炮，去皮脐 白术 去芦 厚朴 去皮，姜汁拌炒 丁香 不见火 藿香叶 去土 五味子 去梗 乾姜 炮，去土 胡椒 益智仁 麦门冬 去心 草果仁 橘红 去白。已上各一两。铃方各四两

右将人参等二十味，各如法修制，锉如豆大，以银锅一口，用白砂蜜二十两，铃方五片。将药一半，同蜜拌匀，入银锅内，以夹生绢袋盛贮朱砂，悬胎入银锅内，以桑柴火重汤煮三日三夜，铃方煮四日四夜，换蜜五斤，入前药一半

和匀，再煮三日三夜。取沙淘净焙乾，入乳钵，用玉锤研，直候十分细，米粽为丸，如绿豆大，阴乾，每服十粒，加至十五粒，空心食前，用人参汤送下，枣汤亦得，如或呕吐，用淡姜汤送下^⑦，忌食猪羊血。

补真丸： 大抵不进饮食，以脾胃之药治之多不效者。亦有谓焉，人之有生，不善摄养，房劳过度，真阳衰虚，坎火不温，不能上蒸脾土，冲和失布，中州不运，是致饮食不进，胸膈痞塞，或不食而胀满，或已食而不消，大腑溏泄。此皆真火衰虚，不能蒸蕴脾土而然。古云，补肾不如补脾，予谓补脾不若补肾。肾气若壮，丹田火经上蒸脾土，脾土温和，中焦自治，膈开能食矣。

葫芦巴 炒 附子 炮，去皮脐 阳起石 煨 川乌 炮，去皮 兔丝子 淘净，酒蒸 沉香 不见火，别研 肉豆蔻 面裹煨 肉苁蓉 酒浸，焙 五味子 去枝梗。各半两 鹿茸 去毛，酒蒸，焙 川巴戟 去心 钟乳粉 各一两 右为末，用羊腰子二对，治如食法，葱椒酒煮烂，入少酒糊杵和为丸，如梧子大，每服七十丸，空心食前，米饮盐汤任下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

进食散^⑧ 方见和剂局方。

热证 泻黄散： 治脾胃壅实，口内生疮，烦闷多渴，颊痛心烦，唇口乾燥，壅滞不食。

藿香叶 去土，七钱 石膏 煨 缩砂 去壳 山梔子 去壳 甘草 炙。各半两 防风 去芦，四两

右锉碎，同蜜酒炒香焙，为细末，每服三钱，水一大杯煎至七分温服，不拘时候。

① 丁沉透膈汤、嘉禾散：方并见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

② 四君子汤：方见本书卷一百脾胃门二引易简方。

③ 杯：世医得效方作“盞”。

④ 参苓白术散、千金养脾丸：方并见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

⑤ 治中汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七引三因方。

⑥ 平胃散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

⑦ 右：世医得效方作“下”。

⑧ 进食散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

永类铃方同。

枳壳丸^①：治脾实心腹壅滞，四肢疼痛，两胁胀满，大小便不利。方见大小便门。永类铃方同。

橘皮竹茹汤：治胃热多渴，呕啰不食。

赤茯苓 去皮 陈皮 去白 枇杷叶 拭去毛 麦

门冬 去心 青竹茹 半夏 汤泡七次。各一两 人参 去芦 甘草 炙。各半两

右锉散，每服四钱，水一杯半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。姜五片，煎至八分，去渣，温服，不拘时候。

肘 后 方

治脾胃虚弱不能饮食方

治食鱼鲙及生肉，任胸膈中不消化，吐之又不出，不可留，多使成癖方：

朴消如半鸡子一枚，寿域神方半鸡弹许。大黄一两。凡二物咬咀，以酒二升，煮取一升，去滓，尽服之，立消。若无朴消者，芒消代之皆可用。

治食生冷杂物，或寒时衣薄当风，或夜食便卧，不即消，心腹烦痛，胀急，或连日不化方：

烧地令极热，即敷薄蓐若莞席，向卧，覆寿域神方以被覆盖。取汗，即立愈也。

治食过饱，寿域神方饮食过饱。烦闷，但欲卧而腹胀方：

熬面令微香，捣服神方白滚汤调。方寸匕，得大麦生面益佳，无面以糜亦得。

此三条本在杂治中，皆食饮脾胃家事，令胃气充实，则永无食患，食宜先治其本，故后疏诸法。

腹中虚冷，不能饮食，食辄不消，羸瘦致之，四肢尪弱，百疾因此牙^②生。生地黄十斤，捣绞取汁，和好面三斤，以日曝乾，更和汁尽止，未食后服半合，日三，稍增至三合。

又方：面半斤，麦蘖五升，豉五合，杏仁二升，皆熬令黄香，捣筛，丸如弹，服一枚，后稍增之。

又方：大黄芍药各半斤，捣末之，芒消半斤，以蜜三斤，于铜器中汤上煎，可丸如梧子大，服七丸至十丸。

又方：曲一斤，乾姜十两，茱萸一升，盐一弹，合捣，蜜和如弹丸，日三服。

又方：术二斤，曲一斤，熬令黄，捣蜜丸，如梧子大，服三十丸，日三。若大冷，可加乾姜三两；若患腹痛，加当归三两；羸弱加甘草二两，并长将息。徐以曲术法，疗产后心下停水，仍须利之。

治脾胃气弱，水谷不得下，遂成不复受食方：

大麻子三升，寿域神方三两 大豆神方黑豆炒黄香，合捣筛，食前神方滚汤调下。一二方寸匕，日四五服，佳矣。

治饱食便卧，得谷劳病，令人四肢烦重，嘿嘿欲卧，食毕辄甚方：

大麦蘖一升，椒一两，并熬乾姜三两，捣末，服方寸匕，寿域神方米饮调。日三四服也。

附 方

近世方主脾胃虚冷，不下食，积久寿域神方作日久。羸弱成癖者。温州白乾姜一物，浆水煮，令透心润湿，取出焙乾，捣筛，陈廩米煮粥饮，丸如桐子，一服三五十枚，汤使任用，其效如神。

食疗治胃气虚，风热不能食。

生姜汁半鸡子壳，生地黄汁少许，蜜一匙头，和水三合，顿服立差。

经验方治脾元气发歇痛不可忍者。吴茱萸一两，桃仁一两，和炒，令茱萸焦黑后，去茱萸，取桃仁，去皮尖，研细，葱白三茎，

① 枳壳丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引千金方。

② 牙：肘后备急方作“互”。

煨熟，以酒浸，温分二服。卫生易简方同。

经验后方治脾胃，进食。茴香二两，生姜四两，同捣令匀，净器内，湿纸盖一宿，次以银石器中，文武火炒令黄焦，为末，酒

丸如梧子大，每服十丸至十五丸，茶酒下。

外台秘要治久患气胀，乌牛尿空心温服一升，日一服，气散即止。

澹 寮 方

脾 胃

天下受拜平胃散：治脾胃不和，鬲气噎塞，呕吐酸水，气刺、气闷，胁肋虚胀，腹痛肠鸣，胸膈痞滞，不美饮食。常服温养脾元，平和胃气，宽中进食。

厚朴 去粗皮，性。秤三两 陈皮 汤洗，不去白，秤三两 茅山苍术 去皮，米泔浸一宿，性，五两 生姜 和皮薄切，四两 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方三 甘草 三两，性 南京小枣 二百枚，去核

右用水五升，慢火煮乾，捣作饼子，日乾再焙，碾为细末，每二钱，入盐少许；如泄泻每三钱，生姜五片，乌梅二个，盐少许，水一盏半，煎至八分服。此药人多常服，独此方煮透，滋味相和而美，与众不同，所以为佳也。寿亲养老书又云：老人尤宜服之。

无碍丸子：主脾气横泄，四肢浮肿，心腹胀满，喘急不得卧。

蓬术 煨 三棱 煨。各一两 大腹皮 炙，二两 木香 炮，一两 槟榔 生，一分

右为末，炒麦麰碾末作糊为丸，如梧子大，每服三十丸，生姜汤吞下。

脾肾亏虚冷气奔，冲心绞痛体无温，更兼下部都穿注，青木香丸智散吞。

脾肾虚而心腹痛甚者，可煎局方益智散一贴，水四盏，生姜五片，入盐少许，同煎至八分，去滓，食前，送下局方青木香丸四十粒，连进二服。温氏方。

病后伤脾胸膈满，老人强食气必短，更加不食并恶心，草果五膈煎半碗。

病后伤动脾经，致令胸满气短，每用局方五膈宽中散二贴，草果二个，炮锉，用水

一中碗，生姜十片，去滓，分作三四次服之。

温氏方。

脏寒膨胀是脾虚，丁香槟榔等分拘，牵牛藟子同为散，滴水为丸病必除。

膨胀之病，皆由脾胀虚寒，其诸面目虚浮，或时腹胀者是也。可用杨氏家藏方消胀丸，内用木香、槟榔、黑牵牛、萝卜子，加丁香五粒，等分，滴水为丸，每服十粒，煎紫苏汤送下，空心食前服之。同上。

生料建脾丸：治呕吐翻胃，脾泄自利，肠滑冷痢，一切脾胃疾。

厚朴 去粗皮，生性，二两半 半夏 生 白豆蔻仁 草果仁 甘草 缩砂仁 各二两

右咬咀，用生姜一片^②，四两，细切捣碎，滓汁并用，同药一处，搜和令均，丸成一鸡子黄大，日乾，每服一丸，水一盏半，煎至七分，去滓，温服，食前。

木香顿散：治脾胃虚弱，呕吐膨胀，停食不化，心腹疼^③痛，肠滑冷^④利。

木香 不见火 丁香 缩砂仁 良姜 炒^⑤半两 乾姜 炮，半两 胡椒 橘皮 去白 青皮 去白 红豆 取仁 草果仁 甘草 各三钱 白豆蔻仁 二钱 南北经验方一钱

右为细末，经验方咬咀。每服二钱，医方大成、经验方、袖珍方三钱。水一盏半，生姜三片，枣子一^⑥枚，煎至一盏，去姜枣，再以银器盛，重汤顿乾^⑦至八分，通口服，食前。医方集成、

① 自：普济方卷三十六胃脾门作“白”。

② 片：普济方卷三十六胃脾门作“斤”。

③ 疼：普济方卷二十三脾脏门作“绞”。

④ 冷：普济方卷二十三脾脏门作“自”。

⑤ 炒：普济方卷二十三脾脏门此下有“各”字。

⑥ 一：普济方卷二十三脾脏门作“二”。

⑦ 顿乾：普济方卷二十三脾脏门作“再煎”。

永类铃方热服。

小橘皮煎丸：消食化气，凡饮食不快，服之良验，病后进食亦可。

三棱^煨 莪术^煨 青皮^{去穢} 陈皮^{去白} 神曲^{略炒} 麦蘖^炒。等分

右六味，为末，陈米粉煮糊为丸，梧子大，饭饮吞下三十粒。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方五十丸。

建脾散^①：

生姜一斤切片，盐二两，淹半日，焙晒^②取四两 神曲^炒 麦蘖^{洗，炒} 陈皮^{去白} 草果仁 甘草各二两。或减甘草

右六件为末，点煎任意。

香附六乙汤：治胸烦痞满最效。

香附子六两 甘草一两

右为细末，任意点服。

谷神汤：启脾进食

谷芽四两，择减谷约取三两，净却为末，入姜汁盐少许。

作饼子焙乾 粉草^{略炙} 缩砂仁 白术^{去芦，麸炒}。各一两

右共为细末，入盐点服。

通膈丸：快气进食，利膈消膨。

革澄茄^{半两} 香附子^{净一两} 白豆蔻仁^{半两} 甘松^{三钱} 缩砂仁^{一两} 片子姜黄^③ ^{□两，无则以嫩莪术代} 檀香^{半两} 粉草^{半两} 木香^{二钱} 丁香^{三钱} 丁皮^{半两}

右为细末，用革澄茄为母，以布蘸水涂湿筐盘一边滚革澄茄，就乾筐盘一边上药末，又滚就湿处一边拌湿，再就乾处一边上药末，即法丸也。丸如梧子大，随意服三二十粒，嚼咽送以白汤。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

① 建脾散：普济方卷二十五脾脏门此下有“消食化气，凡饮食不快服之良验，病后进食亦可”等字，可资参证。

② 晒：普济方卷二十五脾脏门作“乾”。

③ 黄：此下注文脱字，普济方卷二十二脾脏门作“二(一)”。

脾胃门_四

卫生宝鉴

消滞丸：治一切所伤，心腹痞满刺痛，积滞不消。

黑牵牛二两，炒末 五灵脂炒 香附炒。各一两
右为末，醋糊丸，如小豆大，每服三十丸，食后，生姜汤下。

煮黄丸：治一切酒食所伤，心腹满闷不快。

雄黄一两，研 巴豆五钱，去皮生用，研烂，入雄黄末于内，再研

右件研匀，入白面三两，再同研匀，滴水丸，如桐子大，每服先煎浆水令沸，下二十四丸，煮二十沸，漉入冷浆水内，沉冷，一时下二丸，一日服尽二十四丸也，加至微利为度，用浸药生浆水下，治胁下痞气块痛如神。

木香槟榔丸：治一切气滞，心腹痞满，胁肋胀闷，大小便结滞不快利者，并宜服之。

木香 槟榔 青皮去白 陈皮去白 商^①
壳麸炒 广茂炮，切 黄连各一两 黄柏去粗皮 香附拣炒 大黄炒。各三两 黑牵牛生，取头末，四两

右为末，滴水丸，如豌豆大，每服三、五十丸，食后生姜汤送下，加至微利为度。

消积集香丸：治寒饮食所伤，心腹满闷疼痛，及消散积聚，痞气块久不愈，宜服。

木香 陈皮 青皮 三棱炮 广茂炮 黑牵牛炒 白牵牛炒 茴香炒。各半两 巴豆半两，不去皮，用白米一撮同炒，米黑去米

右为末，醋糊丸，如桐子大，每服七丸至十丸，温姜汤下，无时，以利为度，忌生冷硬物。

枳壳丸：治中焦气滞，胸膈痞满，饮食迟化，四肢困倦，呕逆恶心，常服升降滞气，化宿食，祛痰逐饮，美进饮食。

三棱炮 广茂炮 黑牵牛炒。各三两 白茯苓去皮 白术 青皮各一两半 陈皮去白，一两二钱 木香 枳壳麸炒 半夏泡 槟榔各一两

右为末，糊丸如桐子大，每服五十丸，温姜汤送下，食后。

开结妙功丸：治佛热内盛，痞癖坚积，酒食积，一切肠垢积滞，癥瘕积聚，疼痛发作有时，三焦壅滞，二肠燥结，或懊恼烦心，不得眠，咳喘逆，不能食，兼为肿胀，一切所伤，心腹暴痛，又能宣通气血，消酒进食解积。

三棱炮 神曲炒^② 川乌一两半，去皮脐 大黄各^③一两，同前四味为末，好醋半升，熬成膏，不破坚积不用膏 麦蘖炒 茴香炒。各一两 半夏半两 巴豆两个，破坚积用四个 乾姜炮 拣桂各二钱 牵牛三两，拣净

右为末，同前膏和丸，如小豆大，生姜汤下十丸至十五丸，或嚼生姜，汤^④水送下亦得，渐加二、三十丸，或心胃间稍觉药力缓^⑤性，然即减丸数，或取久积，或破坚积，初服十丸，次服二十丸，每服加十丸，大便三五行，后如常服，少得食力后，更加，取利^⑥。

金露丸：治天行时病，内伤冷物饮食，

① 商：卫生宝鉴作“枳”。

② 炒：卫生宝鉴此下有“各一两”三字。

③ 各：卫生宝鉴无此字。

④ 汤：卫生宝鉴作“温”。

⑤ 缓：卫生宝鉴作“暖”。

⑥ 利：卫生宝鉴此下有“为度”二字。

心下痞闷。

桔梗二两 大黄一两 枳实五钱，炒 牵牛头末二钱半

右四吹^①为末，烧饭丸，如桐子大，每服三十丸，食后温水送下，如常服，十丸至二十丸，甚妙。

法制生姜散：治饮酒过多，或生冷停滞，吐逆恶心，不欲饮食。

生姜十两，切作片，用青盐^②炒过，再用白曲拌挹，焙乾而用之。 革澄茄二两半 缩砂仁一两半 白豆蔻一两半 白茯苓去皮，一两半 木香一两半 丁香二两 官桂去皮，一两 青皮去白，一两 陈皮去白，一两 半夏姜制，一两 白术一两 甘草炙，半两 葛根半两

右十四味为末，每服一钱至二钱，温酒调下，不拘时。

藿香散：温脾胃，化痰饮，消宿冷，止呕吐，治胸膈痞闷，腹胁胀痛，短气噎闷，咳呕痰水，噫醋吞酸，哕逆恶心，山岚瘴气。

厚朴姜制 半夏泡 藿香 陈皮去白 甘草炙，等分

右五味，哎咀，每服二钱，水一盏，生姜三片，枣子一个，煎至七分，去滓温服，无时，日三服。

快气汤：治一切气疾。

缩砂仁八两 香附子三十二两 甘草四两

右为细末，每服一钱，盐汤点下，或哎咀，入姜同煎，名小降气汤。

大七香丸：治脾胃虚冷，心膈噎塞，渐成膈气，脾泄泻痢，反胃呕吐。

香附子二两 麦蘖一两 丁香皮三两半 缩砂仁 藿香各二两半 甘松 乌药各六钱半 官桂 甘草 陈皮各二两半

右十味为末，蜜丸，弹子大，每服一丸，盐酒、盐汤任嚼下，忌生冷肥腻物。

小七香丸：温中快膈，化积和气，治中酒呕逆，气膈食噎，茶酒食积，小儿疳气。

医方大成治呕逆，化积气，消宿食，止泻痢。

甘松八两 大成炒 益智仁六两 大成炒 香附子大成炒，去毛 丁香皮 甘草各十二两 大成炒 蓬

术大成煨 缩砂各二两

右为末，钲^②饼^①南北经验方、袖珍方、水类铃方与大成同。为丸，绿豆大，每服二十丸，温酒姜汤、熟水任下。

枳术汤：治心下坚大如盘，乃水饮所作。

白术三两 枳实七枚

右以水一斗，煎至三升，分作三服，腹中软，即稍减之，对病增损。

木香槟榔丸：疏导三焦，宽胸膈，破痰逐饮，快气消食，通润大肠。

木香 槟榔 杏仁去皮尖，麸炒 枳壳麸炒 青皮去白，各一两 半夏曲 皂角去皮，酥炙 郁李仁去皮，各二两

右八味为末，别用皂角四两，用浆水一碗，搓揉熬膏，更入熟蜜少许，丸如桐子大，每服五十丸，温淡生姜汤送下，食后。拔粹方同。

导饮丸：治风痰气涩，膈脘痞满，停饮不消，头目昏眩，手足麻痹，声重鼻塞，神困多睡，志意不清，常服去痰。

三棱炮 蓬术炮，各三两二钱 白术 白茯苓去皮 青皮去白，各一两半 陈皮去白，一两半 木香 槟榔 枳实麸炒 半夏各一两

右十味为末，面糊丸如桐子大，每服五十丸，温生姜汤送下，食后，渐加至百丸，忌猪肉、乔面等物。

胃气为本

至元戊寅五月间，霖淫积雨不止，曾斋许平仲先生，时年五十有八，面目肢体浮肿，大便溏多，腹胀肠鸣，时痛，饮食减少，命予治之，脉得弦细而缓。先生曰：年壮时多曾服牵牛、大黄药，面目四肢，时有浮肿，今因阴雨，故大发。予曰：营运之气，出自中焦，中焦者，胃也。胃气弱，不能布散水谷之气，营养脏腑经络皮毛，气行而涩，为

① 吹：卫生宝鉴作“味”。

② 钲：卫生宝鉴作“蒸”。

浮肿，大便溏多而腹肿肠鸣，皆湿气胜也。四时五脏，皆以胃气为本。五脏有胃气，则和平而身安，若胃气虚弱，不能运动，滋养五脏，则五脏脉不和平。本脏之气盛者，其脉独见，轻则病甚，过则必死。故经曰：真脏之脉弦，无胃气则死。先生之疾，幸而未至于甚，尚可调补。人知服牵牛大黄，为一时之快，不知其为终身之害也。遂用平胃散加白术、茯苓、草豆蔻仁，数服而腹胀、溏泻、肠鸣时痛皆愈，饮食进，止有肢体浮肿，以导滞通经汤主之，良愈。

导滞通经汤：治脾湿有余，及气不宣通，面目手足浮肿。

木香 白术 桑白皮 陈皮各五钱 茯苓
去皮，一两

右哎咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去粗温服，空心食前。内经曰：湿淫所胜，平以苦热，以苦燥之，以淡泄之。陈皮苦温，理肺气，去气滞，故以为主；桑白皮甘寒，去肺中水气，水肿胪胀，利水道，故以为佐；木香苦辛温，除肺中滞气；白术苦甘温，能除湿和中，以苦燥之；白茯苓甘平，能止渴除湿，利小便，以淡泄之，故以为使也。

中寒治验

参政商公，时年六旬有二，元有胃虚之证，至元己巳夏，上都住，时值六月，霖雨大作，连日不止，因公务劳役过度，致饮食

失节，每旦则脐腹作痛，肠鸣自利，须去一二行，乃少定，不喜饮食，懒于言语，身体倦困，召予治之。予诊其脉，沉缓而弦，参政以年高气弱，脾胃宿有虚寒之证，加之霖雨及劳役饮食失节，重虚中气。难经云：饮食劳倦则伤脾，不足而往，有除^①随之，若岁火不及，寒乃大行，民病鹜溏。今脾胃正气不足，肾水必挟木势，反来侮土，乃薄所不胜乘所胜也。此疾非甘辛大热之剂，则不能泻水补土，虽夏暑之时，有用热远热之戒。又云：有假者反之，是从权而治其急也。内经云：寒淫于内，治以辛热。乾姜、附子，辛甘大热，以泻寒水，用以为君；脾不足者，以甘补之，人参、白术、甘草、陈皮，苦甘温以补脾土；胃寒则不欲食，以生姜、草豆蔻辛温治客寒犯胃；厚朴辛温厚肠胃；白茯苓甘平，助姜附以导寒湿；白芍药酸微寒，补金泻木以防热伤肺气为佐也，不数服良愈。

附子温中汤：治中寒腹痛自利，米谷不化，脾胃虚弱，不喜饮食，懒言语，困倦嗜卧。

乾姜炮 黑附子炮，去皮脐。各七钱 人参去芦
甘草炙 白芍药 白茯苓去皮 白术各五钱 草
豆蔻面裹煨，去皮 厚朴姜制 陈皮各三钱

右十味，哎咀，每服五钱或一两，水二盏半，生姜五片，煎至一盏三分，去粗温服，食前。

居家必用

壮胃^②丸：江南地土卑湿，其疾多起于脾，当先壮其脾。用香附一斤，炒去毛，极净，每个切作三四块，米醋浸一宿，漉起，用大蒜二十枚，剥去皮，逐瓣切作二片，先将香附子铺在银石器内，却将蒜盖在香附上，以米醋浸没，高二寸，慢火煮，候蒜烂，取向阳柳枝，左转搅三五百搅，直待蒜不见，汁尽为度，取出焙乾。

神曲炒 麦蘖炒。各三两 乾姜 丁皮 缩
砂仁 草果仁 荜拨 乾葛 五味子 胡椒
各二两

右同香附一处为末，水浸宿，蒸饼，新布扭出，打糊为丸，如桐子大，每服六七十丸，空心，食前汤酒任下，妇人尤宜服之。

① 除：卫生宝鉴作“余”。

② 胃：按目录及下文文义应作“脾”。

拔粹方

膈咽不通并四时换气用药法

黄帝针经云：胃病者，腹腹胀，胃脘当心而痛，上支两胁，膈咽不通，饮食不下，取三里。夫咽者，咽物之门户也；膈者，上焦胸中，心肺之分野。不通者，升降之气，上不得交。又云：清气在下，则生飧泄，泄黄如糜，米谷不化者是也。浊气在上，则生膜胀，腹中膜满，不得大便，或大便难，或先结后溏皆是也。浊气在上，当降而不降者，乃肾肝吸入之阴气，不得下而反在上也。胃气逆上，或为呕，或为吐，或为哕者，是阴火之邪上冲，而吸入之气不得入，故食不下也。此皆气冲之火逆，胃之脉反上而作者也。清气在下，则生飧泄者，胃气未病之日，当上行心肺而经营也。因饮食失节，劳役形体，心火乘于土位，胃气弱而下陷于阴中，故米谷入而不得升，反降而为飧泄也。膈咽之间，交通之气，不得表里者，皆冲脉上行，逆气所作也。盖胃病者，上支两胁，膈咽不通，饮食不下，取三里者是也。针经云：清浊相干，乱于胸中，是为大悞，悞者，惑也，气不交通，最为急证，不急去之，诸变生矣！圣人治此有要法，阳气不足，阴气有余，先补其阳，后泻其阴，是先令阳气升发在阳分，而后泻阴也。春夏之月，阳气在经，当益其经脉，去其血络；秋冬阳气降伏，当先治其藏腑。若有噎、有塞，塞者，五藏之所生，阴也、血也；噎者，六腑之所生，阳也、气也，二者皆由阴中伏阳而作也。今立四气用药，并治法于后。

冬三月，阴气在外，阳气内藏，当外助阳气，不得发汗，内消阴火，勿令泄泻，此闭藏周密之大要也。盛冬乃水旺之时，水旺则金旺，子能令母实，肺者，肾之母。皮毛之阳，元本虚弱，更以冬月助其令，故病者善

嚏，鼻流清涕，寒甚出浊涕，嚏不比常人，大恶风寒，小便数而欠，或上饮下便，色清而多，大便不调，夜寒无寐，甚则为痰咳，为呕，为哕，为吐，为唾白沫，以至口开目瞪，气不交通欲绝者，吴茱萸丸主之。

吴茱萸 草豆蔻仁各一钱二分 橘皮 益智仁 人参 黄耆 升麻各八分 泽泻 白僵蚕 姜黄 柴胡各四分 当归身 炙甘草各六分 木香二分 青皮三分 大麦蘖一钱五分 半夏一钱

右件为细末，汤浸，蒸饼为丸如绿豆大，细嚼三十丸，白汤送下，无时。夏三月大暑，阳气在外，阴气在内，以此病而值此时，是天助正气，而挫其邪气，不治而自愈矣。然亦有当愈不愈者，盖阴气极盛，正气不能伸故耳。且如膈咽不通，咽中如梗，甚者前证俱作，治法当从时，利膈丸泄肺火，以黄耆补中汤送下；如两足痿厥，行步惟然，欬侧欲倒，臂膊如折，及作痛而无力，或气短气促而喘，或不足以息，以黄耆、人参、甘草、白术、苍术、泽泻、猪苓、茯苓、橘皮等作汤，送下滋肾丸一百五十丸。六七月之间，湿热之令大行，气短不能言者，加五味子、麦门冬；如心下痞，膨闷食不下，以上件白术、苍术等汤，送下消痞丸五、七十丸，更当审而用之。

利膈丸：主胸中不利，痰嗽喘促，脾胃壅滞。

木香七钱 槟榔七钱半 厚朴姜制二两 人参 霍香叶 当归 炙甘草 枳实麸炒各一两 大黄酒浸，焙，秤二两

右为细末，滴水和丸，或少用蒸饼亦可，如桐子大，每服三、五十丸，食后诸饮下。

消痞丸：治一切心下痞闷，及积年久不愈者。

黄连去须，拣净，炒，六钱 黄芩刮黄色，六钱 姜黄 白术各一两 人参四钱 炙甘草二钱 缩砂

仁三钱 枳实麸炒黄色，五钱 橘皮四钱 乾生姜二钱
半夏汤洗七次，四钱 曲炒黄色，二钱 一方加泽泻、厚朴各三钱 猪苓二钱半

右为极细末，汤浸，蒸饼为丸，如梧桐子大，每服五、七十丸至百丸，白汤送下，食后。

黄耆补中汤：

黄耆一钱 人参八分 炙甘草 白术 苍术 橘皮各五钱 泽泻 猪苓 茯苓各三分

右咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，大温送下上件丸药。

饮食劳倦论^①

夫脾胃虚者，因饮食劳倦，心火亢甚，而乘其土位，其次肺气受邪，须用黄耆最多，甘草、人参次之。脾始一虚，肺气先绝，故用黄耆以益皮毛而闭腠理，不令自汗损其元气。上喘气短，人参以补之。心火乘脾，须炙甘草之甘以泻火热，而补脾胃中元气。若脾胃急痛，并大虚，腹皮急缩者，最宜多用，急者缓之。胃中清气在下，必加升麻、柴胡以引之，引黄耆、甘草上升，能补卫气之散解，以缓带脉之缩急，二味苦平味薄者，阴中之阳，而引清气上升也。黄耆、人参、甘草三味，皆甘温为主用，脾胃虚，乃必用之药。气乱于胸，为清浊相干，用去白橘皮以理之，又能助阳气之升，以散滞气，助诸甘辛为用也。口乾嗌乾者，加葛根。脾胃气虚，不能升浮，为阴火伤其生发之气；荣血大亏，营气不营，阴火炽盛，是血中伏火；日渐煎熬，血气日减，心包与心主血，血减则心无所养，致使心乱而烦，病名曰惋。惋者，心惑而烦闷不安也，故加辛温甘温之剂生阳，阳生则阴长。或曰，甘温何能生血？云仲景之法，血虚以人参补之，阳旺则能生阴血，更加当归和之，又宜加黄柏，以救肾水，能泻阴中之伏火。如烦犹不止，少加生地黄补肾水，水旺而心火自降，如气浮心乱，以朱砂安神丸镇固之则愈。

朱砂五钱，另研，水飞，阴乾，秤 黄连去须，拣净，酒洗，秤六钱 炙甘草五钱半 生地黄二钱半 当归去芦，二钱半

右件四味，为细末，另研朱砂，水飞如尘，阴乾为衣，汤浸证饼为丸，如黍米大，每服一十五丸，津唾咽之，食后。热淫所胜，治以甘寒，以苦泻之，以黄连之苦寒，去心烦，除湿热为君；以甘草、生地黄之甘寒泻火补气、滋生阴血为臣；以当归补其血不足；朱砂纳浮溜之火而安神明也。

四时用药加减法

长夏湿土，客邪大旺，加苍术、白术、泽泻，上下分消其湿热之气；湿热大胜，主食不消，故食减不知谷味，则加曲以消之；加五味子、麦门冬助人参泻火益肺气，助秋损也，在三伏中为圣药。

堵塞咽喉，阳气不得出，病名曰塞；阴气不得降，病名曰噎。噎塞迎逆于咽喉胸膈之间，令诸经周身阳气不行，令人口开、目瞪、气欲绝者何也？清气在阴，浊气在阳，

① 饮食劳倦论：济生拔粹方此下有“古之圣人，穷于阴阳之化，究乎生死之际，所著内经，悉言人以胃气为本，人受水谷之气以生，所谓清气、营气、运气、卫气、春升之气，皆胃气之别称也。夫胃为水谷之海，饮食入胃，游溢精气，上输于脾，脾气散精，上归于肺，通调水道，下输膀胱，水精四布，五经并行，合于四经五藏阴阳，揆度以为常也。苟饮食失节，寒温不适，则脾胃乃伤，喜怒忧恐而损耗元气，既脾胃气衰，元气不足，而心火独盛，心火者，阴火也，起于下焦，其系系于心，心不主令，相火代之，相火下焦包络之火，元气之贼也，火与元气不两立，一胜则一负，脾胃气虚，则下流于肾肝，阴火得乘其土位，故脾胃之证，始得之则气高而喘，身热而烦，其脉洪大而头痛，或渴不止，其皮肤不任风寒而生寒热。盖阴火上冲，则气高喘而烦热，为头痛为渴而脉洪，脾胃之气下流，使谷气不得升浮，是春生之令不行，则无阳以护其荣卫，则不任风寒，乃生寒热，此皆脾胃之气不足所致也。然而外感风寒，所得之证，颇同而异，内伤脾胃，乃伤其气，外感风寒，乃伤其形，伤其外为有余，有余者泻之，伤其内为不足，不足者补之。汗之，下之，吐之，克之之类，皆泻也；温之、和之、调之、养之之类皆补也。内伤不足之病，苟误认作外感有余，而反泻之，则虚其虚也，实实虚虚，损不足而补有余，如此死者，医杀之耳！然则奈何？曰：惟当以辛甘温之剂，补其中而升其阳，甘寒以泻其火则愈矣。劳者温之，损者温之，温能除大热，大忌苦寒之药，泻其土耳！今立补中益气汤主之。

黄耆半钱，病甚劳役热者一钱 当归身二钱，酒焙乾，或日乾，以和血脉 人参去芦，三钱，有嗽去之 白术三分，以调中气 柴胡二分，引清气上升，行少阳之经 炙甘草半钱 升麻二分，引胃气上腾，而复其本位，便是行春升之令 橘皮三分，以导滞气，又能益元气，得谓甘药亦可，一方加白芍药、黄柏、红花。右件，咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，大温服，食远”。

清浊相干，乱于胸中，是为大惋。夏月加青皮、陈皮、益智、黄柏，泄阴火之上逆，或以消痞丸、滋肾丸各七、八十丸则愈；冬月加吴茱萸，大热大辛苦之味，以泻阴寒之气则愈；食不消则加炒曲；空心约宿食消尽服之，待少时，以美饔压之，不令胸中停留也。食不下，乃胸中有寒，胃上有寒，或气寒涩滞，加青皮、陈皮、木香，此三味为定法；冬月加益智仁、草豆蔻仁；夏月少加黄芩、黄连；秋更加槟榔、草豆蔻仁、缩砂仁、白豆蔻仁；如春初犹寒，更少加辛热之剂，以补春气之不足，为风药之佐，益智、草豆蔻可也。

冬月咳嗽者，加不去节麻黄半钱，如秋凉亦加；如春月天温，只加佛耳草、款冬花各三分；若痰嗽久病，肺中伏火者，去人参，防痰嗽增益耳。然调和阴阳血气之际，甘温为必用之药。

脉洪大兼见热证，少加黄芩、黄连、生地黄、甘草。

脉缓，显沉困怠惰无力者，湿胜也，加苍术、泽泻、人参、白茯苓、五味子。

脉涩气滞涩者，加当归身、木香、天门冬、青陈皮，觉寒者，加桂枝、黄耆，不足病虽见热证，须加寒热药不宜多以从权。

头痛有痰，沉重懒倦者，乃太阴痰厥头痛，加半夏半钱，生姜三、二分。若更烦乱，如腹中或周身有刺痛，皆血涩不足，加当归身。

胁下急，或痛甚，俱加柴胡、甘草、人参。

腹中气上逆者，冲脉逆也，加黄柏三分、黄连二分以泻之。

多唾或唾白沫，胃口上停寒也，加益智仁。如少气不足以息，服正药二、三服，犹气短促，此膈上及皮表间有寒所遏，当引阳气上升则愈，多加羌活、独活、升麻、柴胡、藁本次之，黄耆倍之。扪之而肌热者，表证也，只服正药一、二服，得微汗则已。

躁热作蒸蒸而热者，肾间伏火上腾也，

加黄柏、生地黄各三分。

脚膝痿软，行步乏力，或痛，乃肾肝伏热，少加黄柏，空心服。如不愈，更加汉防己半钱则愈，使脚膝中气力涌出矣。

脉缓有痰而痞，加半夏、黄连。

脉弦，四肢满闷，便难而心下痞，加黄连、柴胡、甘草。

大便秘燥，心下痞，加黄连、桃仁，少加大黄、当归身。

心下痞奔闷者，加白芍药、黄连。

心下痞腹胀，加五味子、白芍药、缩砂仁。如天寒少加乾姜，或中桂。

心下痞，觉中寒，加附子、黄连。

心下痞，加黄连、生姜、橘皮，冬月加黄连、木香、藿香叶。

能食而心下痞，加黄连半钱、枳实三分。

胸中气滞，加去白青皮。

噎痛颌肿，脉洪大，面赤者，加黄芩、桔梗、甘草。

耳鸣目黄，颊颌肿，头肩膊肘臂外后廉痛，面赤，脉洪大者，以羌活、防风、甘草、藁本，以通其经血，加黄芩、黄连消其肿，人参、黄耆益元气而泻火邪。如脉紧、面白，喜噤，或面色恶者，皆寒也，亦羌活等四味中加之，当泻足太阳也，不用寒药。

小便遗失，肺金虚也，宜安卧养气，以黄耆、人参之类补之，不愈是有热也，加黄柏、生地黄，切禁劳役。

卧而多惊，小便淋洩者，邪在少阳、厥阴，亦宜太阳经所加之药，更添柴胡半钱。如淋，加泽泻半钱，此下焦风寒合病也。肾肝之病，同一治为，俱在下焦，非风药行经则不可，乃受客邪之湿热也，宜升举发散以除之。

头痛加蔓荆子半分，痛甚加川芎二分，顶痛、脑痛加藁本三分。若苦头痛，加细辛二分，诸头痛并用此四味足矣。

脐下痛者，加熟地黄三分，不已者，大寒也，其寒从传变中来，加肉桂三分。遍阅

内经少腹痛皆寒，非伤寒厥阴之证也，仲景以抵当汤丸主之，乃血结下焦膀胱。

身有疼痛及身重者，湿也，以五苓散主之。如风湿相搏，一身尽痛，加羌活、防风各半钱，升麻、柴胡各半钱，藁本、苍术各一钱。所以然者，为风药也能胜湿，故另作一服与之。

肩背痛，汗出，小便数而欠者，风热乘脾脾气郁长也，当泻风热则愈，以人参益肺散主之。

柴胡 升麻 黄耆各一钱 羌活 防风
人参 甘草各半钱 藁本三分 陈皮半钱 青皮
黄芩 白豆蔻仁各二分

右咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓温服，食后。如面色白，脱色气短者，不可服。

肩背痛，不可回顾者，此手太阳气郁而不行，以风药散之。脊痛项强，腰似折，项似拔者，此足太阳经不通行，以通气防风汤主之。

羌活 独活各一钱 藁本 防风 甘草各半钱
川芎 蔓荆子各三钱

右咬咀，都作一服，水二盏，煎至一盏，去滓温服，空心。如身重腰沉沉然，经中有寒湿也，更加酒洗汉防己半钱，轻者附子，重者川乌头。

腹中痛，不恶寒，加黄芩、芍药。

腹中痛，恶寒而脉弦者，小建中汤。如脉沉细者，理中汤之类主之。

腹痛在寒凉时，加半夏、益智、草豆蔻之类。

胃脘当心而痛，气欲绝者，胃虚之极也，俗言心痛以草豆蔻丸主之。

草豆蔻一钱四分，面裹烧熟，去皮脐，秤 吴茱萸
汤洗去苦，乾，秤 益智仁 橘皮 白僵蚕 黄耆
人参各八分 生甘草 炙甘草 当归身 青皮
各六分 神曲末 姜黄各四分 桃仁去皮尖，汤浸，七
个 泽泻一钱，小便数减半 半夏汤洗七次，一钱 大
麦蘖炒黄，钱半 柴胡四分，详胁下痛多少用之

右一十八味，除桃仁另研如泥，外为极细末，同研匀，汤浸饼为丸，如桐子大，每服三十丸，热白汤送下，食远，旋斟酌多少用之。

夫脾胃之证，始则热中，终则寒中，阴盛生内寒，厥气上逆，寒气积于胸中，是肾水反来侮土，此谓所胜者亡支行也，作中满腹胀，作涎作清涕，或多溺，足下痛，不能任身履地，骨乏无力，喜睡，两丸多冷，时作阴阴而痛，或妄见鬼状梦亡人，腰背胛腿、腰脊皆痛，而不渴、不泻，不渴不泻，则温气去，寒独留，寒独留，则血凝泣，血凝泣，则脉不通，故其脉盛大以涩，曰寒中，当以白术附子汤主之。

白术 附子炮，去皮脐 苍术 陈皮 厚朴
姜制 半夏汤洗七次 茯苓 泽泻各二两 猪苓去
皮，半两 肉桂四钱

右件，锉如麻豆大，每服五钱，水三盏，生姜三片，同煎至一盏，去滓，食前温服之，量病人虚实加减多少。

白茯苓陈皮丸：治脾胃虚弱，六脉俱弦，而指下虚，食少而渴不止，心下痞，腹中或痛，或窄狭如绳束之急，小便不利，大便不调，精神短少，此药专治大渴不止，腹中窄狭而食减少，神效。

白茯苓 陈皮 乾生姜 人参各一两

如脉弦，或腹中急甚，加甘草，三钱，炙。秋减姜一半。

右为末，炼蜜为丸，如弹子大，每服一丸，白汤煎化下，食空。

厚朴丸：凡藏府之秘，不可一例治疗，有虚秘，有实秘，胃实而秘者，能饮食，小便赤，当以麻仁丸、七宣丸之类主之；胃虚而秘者，不能饮食，小便清利，此汤主之。

实秘，物也；虚秘，气也。

厚朴姜制，三两 白术五两，锉 半夏曲二两
枳实麸炒，一两 陈皮去白，三两 甘草炙，三两

右为粗末，水煎，温服，空心。

木香分气丸：善治脾胃不和，心腹胀

满，两胁膨胀，胸膈注闷，痰嗽喘息，醋心乾呕，咽喉不利，饮食不化，并皆治之，大有效。

木香 槟榔 青皮去白 陈皮去白 荆三棱湿纸裹，煨香 姜黄 玄胡 蓬莪茂炮 乾生

姜 当归 白术 赤茯苓去皮 肉豆蔻 枳壳麸炒 秋冬加丁香妙。

右为细末，用白面糊为丸，小豆大，每服三、五十丸，生姜汤下，忌生茄、马齿。

瑞竹堂方

木香枳壳丸：宽胸膈，进饮食，消食快气。

木香 槟榔 陈皮去白 黄连去须 广茂爆当归去芦 枳壳去穰，麸炒 青皮已上各半两 黄柏香附子去毛，麸炒。各一两半 牵牛头末，二两

右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，食后，姜汤送下。若有疮毒，急服百丸至二百丸，看人虚实加减服。但利五、七行，立消肿毒。

木香槟榔丸：

木香 槟榔 黄连去须 当归 枳壳去穰，火煨 青皮去穰 陈皮各一两，去白 大黄四两，纸裹，酒浸湿 黄芩二两，去黑心 黄柏二两，去粗皮 牵牛四两，取头末，二两 香附子炒去毛，二两 广茂火煨，去穰，一两

右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，每服五、七十丸，食后，姜汤送下。

胜红丸：治心腹痞满，消食快气，美进饮食。

三棱醋炙 广茂醋炙 青皮去穰，炒 陈皮去白 乾姜火炮 良姜 枳实去穰，炒 白术爆 萝卜子炒。各一两，别研 香附子二两，炒，去毛

右为细末，醋糊为丸，如桐子大，每服

五、七十丸，姜汤或木香汤煎陈皮汤送下，不拘时候。

导水丸：

黄芩二两，去粗皮 大黄二两，去粗皮，酒浸二三时，纸裹，火煨 滑石四两，碾细，飞去灰石 牵牛四两，其治法正用一斤，炒香，取头末四两

右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，临卧温水送下，如加黄连、薄荷叶、川芎各二钱半，即神芎丸也。详证加后药。甘遂一两，久雨则加，除湿热腰痛，泄水湿肿 白芥子一两，除遍身走注疼痛 朴硝退热散肿止痛，久旱则加 郁李仁散滞结，通关节，行肠胃通滞 樟柳根去腰腿沉重。已上各一两

木香枳壳丸：治中焦气涩，胸膈痞闷，饮食迟化，四肢困倦，呕吐恶心，常服升降滞气，消化宿食，去痰，进饮食。

木香 枳壳去穰，炒 槟榔 半夏汤泡七次 青皮去穰 陈皮去白 白茯苓去皮。已上各一两 白术爆，一两半 京三棱爆 广茂爆。各三两二钱 黑牵牛微炒，取末，二两 加^③人参 神曲微炒 大麦蘖微炒 枳实炒。各半两 乾姜炮，七钱

右各依等分，同为细末，水糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，温姜汤送下。

王氏集验方

脾 胃

蒜红丸：治脾积腹胀如鼓，青筋浮起，坐卧不得者。

丁香 木香 沉香 槟榔 青皮去白 陈

皮去白 缩砂 莪茂 牵牛头末 草果仁各一两 肉豆蔻面裹煨 粉霜各一钱 白茯苓 人参各五钱

① 二：瑞竹堂经验方作“三”。
② 二：瑞竹堂经验方作“三”。
③ 加：瑞竹堂经验方无此字。

蒜二百个，一半生，一半煨熟

右为细末，以生熟蒜研细，生绢绞取汁，旋用药末为丸，如梧桐子大，每服五丸、七丸、至十五丸，食后淡盐汤送下，忌咸酸鱼酢茶酱淹藏鸡鸭牛马等生冷诸物，只吃淡白粥一月。

丁香脾积丸：治丈夫、妇人诸般食伤积聚，胸膈胀满，心腹膨胀，噫气吞酸，宿食不化，脾疼翻胃，妇人血气刺痛，并宜服之。

木香 丁香各半两 皂角三大挺，烧存性 青皮一两 莪茂三两 京三棱二两 巴豆半两，去壳，另研细 良姜半两，用米醋一升，煮莪术、三棱、良姜三味，候乾，乘热焙切

右入百草霜三匙，同为细末，面糊为丸，如绿豆大，每服五丸、七丸至十五丸、二十丸，生姜汤送下，随病加减，汤使尤好。见以此方于南北广济广惠两局，修合设施，其效如神。

红丸子：治丈夫脾积气滞，胸膈满闷，

面黄腹胀，四肢无力，酒积不食，乾呕不止，背甲连心胸及两乳痛，妇人脾血积气，诸般血癖气块，小儿食积，骨瘦面黄，肚胀气急，不嗜饮食，渐成脾劳，不拘老少，并皆治之。

荆三棱水浸软，切片 陈皮 青橘皮 蓬莪茂各五斤 良姜 乾姜各三斤

右为细末，醋煮面糊为丸，如梧桐子大，矾红为衣，每服三十丸，食后生姜汤下。加胡椒，名胡椒红丸子；加阿魏，名阿魏红丸子，小儿量大小加减丸数。煅矾红法：青矾不拘多少，先以一介销银锅，用皂荚摆银锅周遭内，青矾在内，上又以皂荚盖覆，炭火内煅，以青矾通红为度。

曲术丸：治时暑暴泻，壮脾温胃，进美饮食，及疗饮食所伤，胸膈痞闷。

神曲炒 苍术去粗皮，米泔浸二宿，焙乾

右等分，为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三、五十丸，空心姜枣汤下，米饮亦可。余尝用枣肉为丸，大有效。

医方大成

脾 胃

和剂方人参丁香散：治脾胃虚弱，停痰留饮，不能运化，腹胁胀满，短气噎闷，或吐痰水，噫醋吞酸，不思饮食，渐至羸瘦。

白芍药半斤 当归去芦 丁香 丁皮南北经验方已上三味各四两 肉桂去皮 蓬莪术 人参去芦各二两 乾姜炮 茯苓去皮 香附子炒 白术 甘草炙 山药各四两

右咬咀，每服五钱，水一盞，姜三片，煎七分，空心温服。医方集成、袖珍方、水类铃方同。

和剂方理中汤^①：治脾胃虚寒，呕吐恶心。方见诸寒门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方红丸子：壮脾胃、消宿食，水类铃方此下云去膨胀。并治冷疟。

京三棱水浸，煨 青皮去皮 蓬莪术 陈皮去白各五斤 乾姜炮 胡椒各三斤

右为末，醋糊丸，如梧桐子，矾红为衣，每服二^②十丸，食后姜汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方同。

和剂方姜合丸^③：治男子妇人，血气虚弱，久积阴冷，停饮不化，结聚成块，心腹膨胀，刺痛不已，或脏腑伤冷，以致泄泻，并皆治之。

丁香不见火 木香不见火 人参各一两 附子炮，去皮脐 青皮去白 陈皮去白 白术焙 厚朴去皮，姜制 乾姜炮 肉豆蔻炮各二两 袖珍方各一两，水类铃方已上七味各一分

右为末，入硃砂一^④钱，姜汁面糊为丸，

① 理中汤：方见本书卷二十五诸寒门。

② 二：太平惠民和剂局方作“三”。

③ 姜合丸：太平惠民和剂局方附子剂量为“二两半”，乾姜为“三两”。

④ 一：太平惠民和剂局方作“八”。

每一斤^①作二十丸，每服一丸，用老姜一块，如拇指头大，切开作合子，安药于内，用湿纸裹，慢火煨一顿饭久，取出去纸，和姜细嚼，白汤送下，孕妇不可服，小儿一丸，分四服，凡内有积滞，服之无不神验。医方集成、南北经验方同。

和剂方二陈汤^②：理脾胃，消痰饮。

方见咳嗽门。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

御药院方思食调中丸：治脾胃久弱，三焦不调，气滞胸膈，痞闷不食，呕逆恶心，或吐痰水。

陈曲炒 麦蘖炒 陈皮去白 半夏曲^③ 南北经验方各半两 乌药^④ 各一两 槟榔 人参各七钱半 白术一两半 木香 沉香各半两

右为末，蜜调白面打糊丸，如梧桐子，每服三十丸，米饮吞下。医方集成、袖珍方、永类铃方同。

御药院方木香调中丸：治因饮食不调，致伤肠胃，心腹胀痛，脏腑泄泻，米谷不化。

木香 青皮去白 陈皮去白 肉豆蔻面煨 槟榔 三棱炮 诃子 草豆蔻仁^⑤ 各一两 永类铃方各一两半

右为末，面糊丸，如梧桐子大，每服六十丸，食前，热米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

三因方清脾汤：治脾实伏热，口苦咽乾，或有头痛，寒热如疟。

茯苓 橘皮 草果^⑥ 白术各二两 人参 桂心 白芷 甘草炙 川芎^⑦ 各一两 半夏汤洗七次，三两

右咬咀，每服四钱，水一^⑧盞，姜七片，紫苏三叶，煎七分^⑨，温服。欲通利，加大黄，略煎。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

三因方平胃散：治胃经实热，口乾舌裂，大小便秘涩，及热病后余热不除，蓄于胃中，四肢发热，口渴无汗。

厚朴去皮，姜炒 射干米泔浸 升麻 茯苓各半两^⑩ 芍药半^⑪ 两 南北经验方、永类铃方二两 枳壳去穢，麸炒 大黄蒸 甘草炙。各一两

右咬咀，每服四钱，水一盞，至^⑫七分^⑬，空心热服^⑭。医方集成、袖珍方同。

三因方补脾汤：治脾胃虚寒，泄泻腹满，气逆呕吐，饮食不消。

人参 茯苓 草果去皮 乾姜炮。各一两 麦蘖炒 甘草炙。各两半 厚朴去皮，姜制 陈皮 白术各七钱半^⑮

右咬咀^⑯ 每服四钱，水一盞^⑰，煎七分，空心^⑱服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

杨氏家藏方豆蔻橘红散：温脾养胃，升降阴阳，和三焦，化宿食。

丁香 木香各二^⑲ 两 白豆蔻仁 人参去芦 厚朴姜制 神曲炒 乾姜炮 半夏曲炒 橘红去白 甘草炙 藿香叶去土 白术各半两

右咬咀，每服三钱，水一盞，姜三片，枣一枚，煎七分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

杨氏家藏方八味汤：治脾胃虚寒，气不升降，心腹刺痛，脏腑虚滑。

吴茱萸汤洗七次 乾姜炮。各二两 陈皮永类铃方净 木香去皮 肉桂 丁香 人参去芦 当归洗焙。各一两

右咬咀，每服四钱，水一盞，煎至七分，温服，不拘时。医方集成、南北经验方同。

本事方七珍散：开胃养气，温脾进食。

人参^⑳ 白术 黄芪蜜炙 山芋 茯苓^㉑ 粟米炒 甘草^㉒ 各一两

① 斤：太平惠民和剂局方作“两”。

② 二陈汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

③ 果：三因极一病证方论此下注有“去皮”二字。

④ 一：三因极一病证方论作“二”。

⑤ 分：三因极一病证方论此下有“去滓”二字。

⑥ 半两：三因极一病证方论作“一两半”。

⑦ 半：三因极一病证方论作“二”。

⑧ 至：三因极一病证方论作“煎”。

⑨ 分：三因极一病证方论此下有“去滓”二字。

⑩ 七钱半：三因极一病证方论作“三分”。

⑪ 咬咀：三因极一病证方论作“为铤散”。

⑫ 盞：三因极一病证方论此下有“半”字。

⑬ 空心：三因极一病证方论作“去滓，食前。”

⑭ 二：普济方卷二十二脾脏门引医方集成作“一”。

⑮ 参：普济本事方此下注有“去芦”二字。

⑯ 苓：普济本事方此下注有“去皮”二字。

⑰ 草：普济本事方此下注有“炙”字。

右为①末，每服三②钱，水一盞，姜枣煎服。又方③加白扁豆一两，蒸用，名八珍散。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

本事方曲术丸：治脾胃停饮，腹胁胀满，不进饮食。

神曲炒^④ 十两 白术^⑤ 五两 乾姜^⑥ 官桂^⑦ 各三两 吴茱萸^⑧ 川椒^⑨ 各二两

右为⑩末，薄糊丸如梧桐子，每服十五丸，生姜汤下，有饮加半夏曲二两，煎服。医方集成、南北经验方、永类铃方同。

本事方白术汤：理脾和胃，顺气进食。

白术 厚朴^⑪ 永类铃方制 桂心^⑫ 乾姜^⑬ 桔梗^⑭ 人参^⑮ 当归^⑯ 茯苓^⑰ 甘草^⑱ 各等分

右咬咀，每服四钱，水一盞^⑲，枣二枚，煎八分，温服，不拘时。医方集成、南北经验方同。

本事方温脾散：

青皮 陈艾^⑳ 永类铃方陈皮 缩砂仁 舶上茴香炒 桔梗 白芷^㉑ 厚朴^㉒ 各一两 木香 香附子 白术^㉓ 各半两 甘草^㉔ 各半两 红豆 良姜^㉕ 南北经验方一两 麦蘖^㉖ 经验方半两 乾葛^㉗ 各三分

右咬咀，每服三②钱，水一盞^㉘，枣一枚，煎七分，空心^㉙服。医方集成同。

济生方进食散：治脾胃虚寒，或为生冷所伤，或为七情所挠，胸膈痞塞，不思饮食，痰逆恶心，大便溏泄。

半夏曲 肉豆蔻^㉚ 面煨 草果仁 高良姜炒 麦蘖炒 附子^㉛ 炮，去皮尖 丁香 厚朴^㉜ 去皮，姜炒 陈皮^㉝ 去白，各二两 医方集成、南北经验方、永类铃方各一两 人参^㉞ 去芦 青皮^㉟ 去白 甘草^㊱ 炙，各半两

右咬咀，每服四钱，水一盞，姜五片，枣一枚，煎，不拘时，温服。

济生方生胃丹：治脾胃不足，停痰呕逆，不思饮食，此药以南星、粟米、黄土为主，盖南星醒脾，粟米养胃，黄土以土养土也。

大天南星^㊲ 四两，用真黄土半斤，将生姜汁作黄土成面剂，包裹南星，慢火煨香透，去土不用，将南星切碎，焙乾，和后药，

研 丁香 粟米一升，生姜二斤，和皮搗取汁，浸蒸，焙木香^㊳ 不见火 厚朴^㊴ 去皮，姜制 神曲炒 麦蘖炒 陈皮^㊵ 去白 防风^㊶ 去芦 白术 缩砂仁 谷蘖炒 白豆蔻 青皮^㊷ 去白，各一两 半夏曲^㊸ 二两 人参 沉香^㊹ 不见火 甘草^㊺ 炙，各半两

右为末，法丸如绿豆大，每服七十丸，不拘时，淡姜汤下。医方集成、南北经验方、永类铃方同。

济生方壮脾丸：治脾胃虚寒，饮食不进，心腹胀满，四肢无力，或手足浮肿，脏腑滯泄。

猪肚一枚，洗净，用造酒大曲四两，同碎厚朴^㊻ 二两，茴香^㊼ 一两，入在肚内，以线缝定，外用葱椒酒煮烂，取大曲，茴香，厚朴焙乾，和后药 肉豆蔻^㊽ 面煨 禹余粮^㊾ 煨，研细 缩砂仁 麦蘖炒 神曲炒 附子^㊿ 炮，去皮尖 白术^㊽ 各一两 木香^㊾ 不见火 丁香^㊿ 各半两 陈皮^㊽ 二两

右为末，用猪肚和杵千百下，丸如梧桐子，每服五十丸，用米饮送下，不拘时。医方集成、南北经验方、永类铃方同。

百一选方大霍香散^㊿：治一切脾胃虚寒，呕吐霍乱，心腹撮痛，或泄泻不已，最宜服之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

① 为：普济本事方此下有“细”字。

② 三：普济本事方作“二”。

③ 又方：普济本事方作“如大故不思饮食”。

④ 姜：普济本事方此下注有“炮”字。

⑤ 桂：普济本事方此下注有“去粗皮，不见火”六字。

⑥ 茱：普济本事方此下注有“汤浸七次焙”五字。

⑦ 椒：普济本事方此下注有“去目并合口，微炒，地上出汗”等字。

⑧ 为：普济本事方此下有“细”字。

⑨ 服：普济本事方此下有“三”字。

⑩ 朴：普济本事方此下注有“去粗皮，生姜汁炙”七字。

⑪ 心：普济本事方此下注有“不见火”三字。

⑫ 姜：普济本事方此下注有“炮”字。

⑬ 梗：普济本事方此下注有“炒”字。

⑭ 参：普济本事方此下注有“去芦”二字。

⑮ 归：普济本事方此下注有“洗去芦，薄切，焙干”七字。

⑯ 苓：普济本事方此下注有“去皮”二字。

⑰ 草：普济本事方此下注有“炙”字。

⑱ 盞：普济本事方此下有“半”字。

⑲ 正：普济本事方此下注有“不见火”二字。

⑳ 朴：普济本事方此下注有“去粗皮，生姜汁炙”七字。

㉑ 半：普济本事方此下有“炙”字。

㉒ 分：普济本事方作“两”。

㉓ 三：普济本事方作“一”。

㉔ 盞：普济本事方此下有“半”字。

㉕ 空心：普济本事方作“食前温”。

㉖ 大霍香散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

济生方烧脾散：治饮啖生冷果菜，停留中焦，心脾冷痛。

乾姜炮 厚朴姜炒 草果仁 缩砂仁 神曲炒 麦蘖炒 陈皮水类铃方净 高良姜炙 甘草炙。各等分

右为末，每服三钱，热盐汤点服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

御药院方八珍汤：和血气，理脾胃。

当归 赤芍药 川芎 熟地黄 人参 白茯苓 甘草水类铃方炙 缩砂仁各等分

右咬咀，每服三钱，铃方二钱。水一盏，姜七片，枣三枚，同煎，空心温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

济生方枣肉丸：治脾肾医方集成作胃。虚寒，肠鸣泄泻，胸膈不快，饮食不化。水类铃方云，即本事二神丸加木香。

破故纸四两，炒 木香不见火，二两 集成、南北经验方、铃方一两 肉豆蔻面裹煨，二两

右为末，灯心煮枣肉丸，如梧桐子，每服七十丸，姜盐汤下。铃方有空心二字。

三因方茯苓分气饮：治脾胃不和，胸膈噎塞，气促喘急，心下胀满。

五味子 桔梗 白茯苓 桑白皮 大腹皮 甘草¹ 草果仁 紫苏叶 陈皮各二钱半 右咬咀，每服四钱，水一盏，姜三片，盐少许，煎七分²，空心服。医方集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方同。

简易方凝神散：收敛胃气，清凉肌表。

人参 白术 茯苓 山药各一两 白扁豆 梗米 知母 生地黄 甘草各五两 淡竹叶 地骨皮 麦门冬各二钱半

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜三片，枣一枚，不拘时煎服。医方集成、水类铃方同、袖珍方煎至一盏，去渣温服，食前。

直指方和中散：和胃气，止吐泻。

石莲肉 茯苓各二钱半 藿香 人参 白扁豆 天麻 木香 白术 甘草炙。各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜三片，煎服。医方集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方同。

南北经验方

脾 胃

拔粹方加减平胃散：若泻脾湿加茯苓、丁香、白术，为调胃散。一法加藿香、半夏；若加乾姜为厚朴汤；若瘟疫时气二毒，伤寒头痛壮热，加连根葱白五寸、豆豉三十粒，煎二三服，微出汗愈；若五劳七伤，手脚心热，烦躁不安，百节醋³疼加柴胡；若痰嗽疟疾，加姜制半夏；若本藏气痛，加茴香；若水气肿满，加桑白皮；若妇人赤白带下，加黄芪；若酒伤，加丁香；卫生易简方加葛根。若饮冷伤食，加高良姜；若滑脱泄泻，加肉豆蔻；若风痰四肢沉困，加荆芥；若腿膝冷痛，加牛膝；若浑身虚壅拘急，加地骨皮；若腿膝湿痹，加兔丝子；若白痢，加吴茱萸；若赤痢，加黄连；若头风，加藁本；若转筋霍

乱，加南木皮；若七邪六极，耳鸣、梦泄、盗汗，四肢沉重，膝腿酸疼，及妇人宫藏久冷，月脉不调者，加桂；若胃寒呕吐多，加生姜。一法加茯苓、丁香各三两，共成六味；若气不舒快，中脘痞塞，加缩砂仁、香附子各三两，生姜煎服；若与五苓散相伴，为对金饮子；若六一散相合，为黄白散；若与钱氏异功散相合，为调胃散；若欲进食，加神曲、麦蘖、吴茱萸、蜀椒、乾姜⁴，为吴茱萸汤；若加藁本⁵，为和气散，治伤寒吐利；若加藿香、半夏，为不换金正气散；霍仙活人心加藁本、桔梗，为和解散；加藿香、半夏，为不换金正气散，治伤寒

1 草：三因极一病证方论此下注有“炙”字。

2 分：三因极一病证方论此下有“去滓”二字。

3 醋：济生拔粹方作“瘕”。

4 姜：济生拔粹方此下有“桂”字。

5 本：济生拔粹方此下有“桔梗”二字。

吐利。若疟疾寒热者，加柴胡；若小肠气痛，加苦练、茴香。袖珍方同。卫生易简方治脾胃不和，不进饮食，常服暖胃消痰。活人心治脾胃不和，肚腹疼痛，霍乱呕吐，或泄泻不止，四时不伏水土，山岚瘴气，并伤寒疫痢之疾，并皆治之。用苍术去皮五两，米泔浸二日，厚朴去皮，姜制炒香，陈皮去白，甘草活人心炙，二两，各三两，为末，每服三钱。活人心五钱。水一盞，姜三片，枣一枚，煎，或盐汤点服，并治诸证，名加減平胃散。

宣明方开胃生姜丸：治中焦不和，胃口气塞，水谷不化，噎气不通，噎塞痞满，口淡吞酸，食时膨胀，嘔逆恶心，呕吐痰水，宿食不消，咳嗽，胁肋刺痛，宽中开胃，进美饮食。

桂心一两 生姜乙斤，切作片子，盐三两，掩一宿，再焙乾 青皮去白 陈皮去白 甘草炙，各二两 缩砂仁四十九介 广茂 当归各半两

右为末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，食前细嚼，沸汤化下。袖珍方同。

宣明方治和脾胃，宽胸膈，消痰逆，止呕吐，进益美饮食。

官桂 乾姜各半两 袖珍方各五两 木香一分 大黄 蓬莪茂 芫花醋拌湿，炒乾 枳壳去穰 茴香炒 红皮各一两 半夏二两 牵牛半斤，取末四两 巴豆四个

右为末，滴水为丸，如小豆大，每服二、三十丸，温水下。

袖珍方

脾胃

平胃散：治脾胃不和，不思饮食，心腹胁肋胀满刺痛，口苦无味，胸满短气，嘔逆恶心，噎气吞酸，面色萎黄，肌体瘦弱，怠惰嗜卧，体重节痛，常多自利，或发霍乱，及五噎八，膈气反胃宜服。

厚朴制 橘皮各五十两 苍术泔浸，八十两 甘草 茯苓各二十两 人参^②十两

右咬咀，水二盞，生姜三片，枣一枚，煎至一盞，去渣温服，不拘时。一方枣肉丸小豆大，服五十丸，姜汤下，空心^③服，调气暖胃，化宿食，消痰饮，辟风寒冷湿、四时非节之气。

调胃散：疗阴阳气不和，三焦痞膈，五劳七伤，山岚瘴气，八般疟疾，四时伤寒，头目肢节疼痛，心腹胀满，呕吐恶心，痰嗽，手足虚肿，五种膈气噎塞，寒热水泻诸痢，妇人胎前产后蓐劳，脾胃不和，饮食减少，并皆治之。

藿香 甘草^④ 陈皮^⑤ 厚朴每两用薑一两 制 半夏曲每两用生姜三两半

右五味，各二两为咀^⑥，水二^⑦盞，生姜三片，煎至一盞，食前^⑧服。

增损^⑨白术散：治^⑩生津止渴，顺气下痰。

白术 葛根 茯苓 藿香 人参 木香 已上各一两 陈皮二两 乾生姜一钱

右件为咬咀，每服一两，用水二盞，煎至一盞，温服，不拘时。

沉香丸：

沉香 木香 青皮 橘皮 半夏 黄芩 枳壳 蓬术 白豆蔻 香附子 郁李仁去皮，另研 槟榔 当归各一两 黄柏末 牵牛各二两 大黄六两

右件为末，皂角膏萝卜煮熟膏丸如梧桐子大，每服七八十丸，温水送下，不拘时

- ① 八：袖珍方此下有“痞”字。
- ② 一：袖珍方作“二”。
- ③ 心：袖珍方此下有“常”字。
- ④ 草：袖珍方此下注有“炙”字。
- ⑤ 皮：袖珍方此下注有“去白”二字。
- ⑥ 为咀：袖珍方作“同为细末，每服二钱”。
- ⑦ 二：袖珍方作“一”。
- ⑧ 前：袖珍方此下有“温”字。
- ⑨ 损：袖珍方作“补”。
- ⑩ 治：袖珍方无此字。

候。

木香和中丸¹：治脾气，益肾水，消肠²中积聚癥瘕癖块，宣畅三焦滞气，开利胸膈，气逆上攻心胸，肋肋胀满宿痛，四肢筋脉拘急，身体困倦，润大便，清小便，进美饮食。

木香³ 沉香⁴ 槟榔 蓬莪术⁵ 青皮⁶ 橘皮⁷ 当归⁸ 黄芩⁹ 木通¹⁰ 黄连¹¹ 白豆蔻 三棱¹² 牙皂连子¹³ 郁李仁¹⁴ 去皮，各一两，另研 缩砂¹⁵ 二两半 黄柏¹⁶ 香附子¹⁷ 各二两 大黄¹⁸ 蒸，四两 牵牛末¹⁹ 二两，或四两

右末，水为丸，如梧桐子大，每服二钱半，加至三钱。生姜汤下，或茶清亦得，不拘时候。如肾水阴虚，火热内余，五藏积热用：

黄连 黄芩 黄柏 三味以治之。

如肠胃积热，而生湿于内，燥甚于肠胃之外，则燥湿不相济用：

大黄 黄连 黄柏 右以流湿润燥。

如三焦脏腑气而结滞作痛，不能消化饮食：

沉香 香附子²⁰ 槟榔 青皮 橘皮 白豆蔻 缩砂仁 蓬莪术 三棱等通流结滞之气，以消化饮食。

如大肠气滞胀闷作痛，大便燥涩艰难用：

枳实 郁李仁 黑牵牛²¹ 右通利温润之。

如胸膈肋肋胀满，痞闷作痛，用：

枳实 木香 开通利之。

如大肠²²风燥，下血辟²³痔用：

牙皂连子 枳壳 郁李仁 当归 以治之。

如²⁴膀胱气血郁结不通，脐腹腰胯脊背疼痛，加黑牵牛末，取快利之²⁵，禀受气血壮实²⁶，常服不减牵牛；年老血气衰虚，肠胃温甚，大便软泻，减去黑牵牛。

透膈汤：治脾胃不和，中脘气滞，胸膈满闷，噎塞不通，噫气吞酸，肋肋刺胀，

呕逆痰涎，食饮不下。

木香 白豆蔻 缩砂仁 槟榔 枳壳 厚朴 半夏 青皮 陈皮 甘草 大黄 朴消

右各等分，每服一两，水二盏，生姜三片，枣子一枚，煎至一盏，去渣，通口服，食后。

木香和中丸：治²⁷和脾胃，消宿饮，利胸膈，化痰涎，除膈热，进饮食。

木香 黄芩 青礞石 枳壳 槟榔 青皮 橘红²⁸ 各半两 滑石²⁹ 二两 沉香³⁰ 二钱 大黄³¹ 一两一钱 黑牵牛³² 头末，二两三钱

右为末，水丸如梧桐子大，每服五³³，姜汤或茶清下。

门冬饮子：治脾胃虚弱，气促气弱，精神短少，衄血吐血³⁴。

人参³⁵ 钱 黄耆 芍药 甘草³⁶ 各一钱 紫苑³⁷ 钱半 五味子³⁸ 五分 当归身 麦门冬³⁹ 各五钱

右咬咀，每服八钱，水二盏，煎至一盏，去渣温服，不拘时候。

厚朴丸：治⁴⁰和脾暖胃，补虚益气，心腹疼痛，胸膈虚痞，肠鸣腹胀，口苦吐酸，身体倦怠，饮食减少，痰逆恶心，时发呕吐，大便不调，或即⁴¹泄泻，宜服。

① 木香和中丸：袖珍方本方中并有“枳壳”一味。

② 肠：袖珍方此下有“胃”字。

③ 香：袖珍方此下注有“不见火”三字。

④ 木：袖珍方此下注有“去皮”二字。

⑤ 皮：袖珍方此下注有“去膜”二字。

⑥ 皮：袖珍方此下注有“去白”二字。

⑦ 芩：袖珍方此下注有“去腐”二字。

⑧ 通：袖珍方此下注有“去皮”二字。

⑨ 连：袖珍方此下注有“去头”二字。

⑩ 棱：袖珍方此下注有“去皮”二字。

⑪ 柏：袖珍方此下注有“去腐皮”三字。

⑫ 子：袖珍方此下注有“去毛”二字。

⑬ 香附子：袖珍方此药下还有“木香”一味。

⑭ 牛：袖珍方此下有“末”字。

⑮ 肠：袖珍方此下有“中”字。

⑯ 辟：袖珍方作“生”。

⑰ 如：袖珍方此下有“心胸”二字。

⑱ 之：袖珍方此下有“如”字。

⑲ 实：袖珍方此下有“之人”二字。

⑳ 治：袖珍方无此字。

㉑ 介：袖珍方作“钱”。

㉒ 治：袖珍方无此字。

㉓ 即：袖珍方作“时”。

厚朴¹ 去皮，姜制四两 乾姜² 炮，四¹两 官桂³
一²两 川椒⁴ 炒，二两，去目

右为末，水糊丸，如梧桐子大，每服三、五十丸，米饮下，食前。

木香当归散⁵ 治³ 实脾顺气。

川芎 当归 人参 官桂 三棱⁶ 炮 蓬

莪术⁷ 炮 青皮⁸ 炒 神曲⁹ 炒 厚朴 麦蘖 乾姜
小茴香¹⁰ 炒 木香 陈皮 甘草¹¹ 枳壳¹² 炒，等分
右咬咀，每服八钱，水二盏，生姜三片，
枣子一⁵枚，葱白三茎，煎至一盏，去滓温
服。大便闭，加倍枳壳，加槟榔一两炒，去
乾姜，食前。

永类铃方

脾 胃

六君子汤： 治脾脏不和，不进饮食，
上燥下寒，服热药不得者。

人参 白术¹³ 各一两 陈皮¹⁴ 净 半夏¹⁵ 制 枳壳¹⁶
制 甘草¹⁷ 炙。各半两

右咬咀，每四钱，水盏半，姜七片，枣
一枚，煎七分温服，无时。

草澄茄丸： 治脾胃虚弱，胸膈不快，
不进饮食。

草澄茄随多少，细末，姜汁打，神曲末
煮糊丸梧子大¹⁸，七十丸，食后，姜汤¹⁹下。

玄参升麻汤： 治心脾壅热，舌上生疮，
腮颊肿痛。

玄参 赤芍药 升麻 犀角 桔梗 贯
众 黄芩 甘草²⁰ 炙。各半两

右咬咀，每四钱，水一盏，姜五片煎，
温服。

养胃汤： 治脾胃虚寒，呕逆恶心，胀⁸
胁胀痛，肠鸣泄泻，或有外感，寒热如疟，
骨节烦疼。

厚朴²¹ 制 藿香 半夏²² 制 茯苓²³ 各一两 人参
甘草²⁴ 炙 陈皮²⁵ 净 附子²⁶ 炮。各三分 草果仁 白
术²⁷ 各半两

右咬咀，每四钱，水盏半，姜五片，枣
一个，乌梅半个，煎服。

济生小甘露饮： 治脾劳实热，身体眼
目悉黄，舌乾咽喉痛。

黄芩 升麻 茵陈 梔子仁 桔梗²⁸ 炒⁹
生乾地黄³⁰ 石斛³¹ 甘草³² 炙。各等分

右咬咀，每¹²四钱，水盏半，姜五片，
煎¹³温服，无时。

白术饮： 治脾劳虚寒，呕吐不食，腹
痛¹⁴，肠鸣体倦。

白术 人参 草果仁 乾姜¹⁵ 炮 厚朴¹⁶ 制¹⁷
肉豆蔻¹⁸ 爆¹⁹ 陈皮²⁰ 净 木香²¹ 麦蘖²² 炒。各
两 甘草²³ 炙。半两

右咬咀，每¹²四钱，水²⁰盏²¹，姜五
片，枣一个，煎，空心温服。

1 四：袖珍方作“二”。

2 一：袖珍方作“二”。

3 治：袖珍方无此字。

4 草：袖珍方此下有“炙”字。

5 一：袖珍方作“二”。

6 大：普济方卷二十三脾脏门引济生方此下有“每服”二
字。

7 姜汤：普济方卷二十三脾脏门引济生方作“淡生姜汤”。

8 胀：普济方卷二十三脾脏门引医方集成作“腹”。

9 炒：济生方作“去芦，铤炒”。

10 黄：济生方此下注有“洗”字。

11 斛：济生方此下注有“去根”二字。

12 每：济生方此下有“服”字。

13 煎：济生方此下有“至八分去滓”五字。

14 痛：济生方此下有“泄泻胸满喜噯多卧少气情思不乐”十四
字。

15 制：济生方作“姜制炒”。

16 爆：济生方作“面裹爆”。

17 净：济生方作“去白”。

18 香：济生方此下有“不见火”三字。

19 每：济生方此下有“服”字。

20 水：济生方此下有“一”字。

21 盏：济生方此下有“半”字。

经验秘方

脾 胃

沉香丸： 治胸膈痞闷，心腹刺痛，两胁胀满，全不思食，破积，取癥瘕痞气块，妇人产前产后，小儿五疳八痢，并宜服之。酒食所伤，便进一服，如手按下，大有神效。郭巨卿郎中家传大效。

京三棱炮 石三棱炮 鸡爪三棱炮 广茂炮 陈皮去白 肉豆蔻面裹煨 白茯苓去皮，各一两 青皮去穰，二两 藿香叶 半夏汤泡七次 姜黄 缩砂仁 大黄纸裹煨 白术 枳实麸炒 枳壳麸炒，去穰，各五钱 乾漆炒烟尽 硃砂别研，各三钱 白牵牛末炒 黑牵牛末炒 神曲炒黄色 麦蘖炒黄色 萝卜子炒，各四两

右为细末，醋煮面糊为圆，如梧子大，每服四、五十丸，圆后姜汤送下，小儿如黄米大服之。

济泄丹： 治脾虚积冷，胃脘停寒，食物多伤，不能克化，心下坚满，两胁胀痛，霍乱吐泻，中酒痰逆。又治小儿五疳八痢，乳食失节，蛔虫上攻，时发潮热，食癖奶癖，胎疰食疰，及妇人胎前产后血块，并佳治之。

木香 丁香 信另研，各一两 粉霜另研，一钱 五灵脂一两半 肉豆蔻半两 江子去油，春四钱半，夏三钱半以上，秋三钱半以下，冬四钱半以上 硃砂春三钱半，夏三钱，秋三钱，冬三钱半

右为末，好糯米粉煮饼为丸，生朱砂、麝香为衣，大人丸如芥菜子大，小儿丸如菜子大；小儿一岁每服三丸，三岁每服五丸，大小加减服；大人服每一两末，加江子末半钱，每服十五丸至二十丸，随汤物送下。

观音应梦散： 治翻吐不止，饮食减少，常服快利胸膈，调养脾胃，快进饮食。

乾杨糟头榨者六分 生姜四分，洗净，去皮

右相拌捣烂，捏作饼子，或焙或晒，令乾。每十两用甘草二两，炙，同碾罗为末，每

服二钱，入少盐沸汤调服，无时。

塌气丸： 治脾疾。

广木香五钱 全蝎

右为细末，陈米饮为丸，如芥子大，每服二、三十丸，温水送下，小儿乳汁下五、七丸，立效。

圣饼子： 治大人小儿脾疾。

大黄四两 麦蘖二两 瞿麦 茴香 扁竹各二钱半 槟榔

右为细末，滴水和作饼子，如小钱大，每服七饼子，临卧，温酒细嚼下，小儿米饮汤调服，约量如三岁服一饼，四五岁两饼，七八岁四饼，十一、二岁五饼，十五以上服七饼。

大藿香散： 治心气脾胃，变为万病，服之皆愈。

藿香叶 木香 沉香去白 肉豆蔻面裹炮 诃子煨，去核 人参去芦 良姜炒 麦蘖炒，大麦炒 神曲炒 白茯苓炒 甘草炒 白乾姜炒 青皮去穰，麸炒 厚朴姜汁制，炒 缩砂仁除乾^① 半两外，余皆一两

右为细末，每服二钱，生姜三片，枣一大枚，擘开，水一盞，同煎至七分，盞中先放盐一捻，将药倾在内，空心热进，常服加紫苏。罗宣惠常服。

化痰丸： 化痰，去酒积、食积。吕九山总管经验。

半夏去皮膜，切破 南星去皮膜，切作四块 白矾皂角切碎 生姜各一斤

右用大沙锅一个，将上项药末，入冷水浸三指，同煮南星、半夏，内无白点星为度，漉出，拣去皂角不用，生姜切作片子，用半夏、南星，晒无日色，火焙乾，入下项药：

青皮去穰 陈皮去白 紫苏子炒 萝卜子炒 杏仁去皮尖，炒 乾葛 神曲微炒 麦蘖 糖球

① 乾：按文义此下疑有“姜”字。

子即山里果子 香附子炒去粗皮。各半斤

右与前药和一处，碾为细末，生姜自然汁宿蒸饼打糊丸，梧子大，每服五、七十丸，茶酒任下，不拘时候。

养胃沉香丸：治胃气虚，脐腹冷痛，大便滑泄，咽膈塞闷，口苦无味，四肢无力，不思饮食，中满痰逆，噫气吐酸，困倦，并皆治之。梁企贤提举经验。

沉香 当归 广木香 白茯苓 陈皮去白补骨脂 肉豆蔻面裹 白豆蔻 草澄茄 青皮各半两 丁香四钱 白术七钱 桂花三钱 大故脂一两，面炒，去糠 人参 萝卜 藿香叶各三钱

右为细末，生姜自然汁熟枣肉为丸，如梧子大，每服三、四十丸，米饮汤送下。

延年护命丹：治男子妇人，脾胃不和，饮食减少，心腹绞痛，返胃吐食，痰涎喘嗽，五般淋沥，伤寒结胸，大小便不通，泻血，肠风痔瘻，或伤寒后热甚发黄，久患疟疾，滑泻痢，米谷不消，酒疸食劳黄，十种水气，遍身黄肿，一切蛊毒，五脏种热，衄血不止及乍腮、喉闭、口疮，遍身疥癣，九种心痛，三十六般积，二十四般气，诸药不效，无问年深日近，并妇人所患，产后恶血冲心，令人欲死，口燥舌乾，四肢困倦，血山崩漏不止，面色痿黄，赤白带下，血经瘀闭不通，并小儿三十六种惊风。如十五以下，五十以上，一九分作两服；十岁以下，六十以上，一九分作三服；六岁以下，七十以上，一九分作四服；三岁以下，八十以上，一九分作五服。然临时更宜约量虚实，加减服之，此药不损脏腑，通和百脉，亦无困倦，其功不可尽述。

没药另研 乳香另研 轻粉各二钱 蓬莪术京三棱炮。各一两 芫花 鳖甲醋炙黄色，去尖，槌碎，一两半 黑牵牛四两，取头末二两 陈皮半两，与芫花二味，好醋同浸一宿，漉去，日乾，更焙 川大黄一半生，

一半醋浸一宿，软切作块子，先作大块，更作小块，切作片子，微日乾，更焙，勿令焦，计二十二两半，先将此两分数非浸晒后秤数目

右七味杵筛为细末，入前三味，研匀，炼蜜和为块，入臼中杵三千下，每一两分作四丸，细嚼，温水送下，临卧服毕，不用枕头，仰卧，至一更后，任便睡卧，来日取下积块，或片子，或虫，或脓血为效，忌生冷硬物油腻等三日，宜食白粥。如病大者，三日后再服一九；病小者，五日后再进一服。如遍身走注疼痛，用乳香、没药煎汤化下；鼻血不止，冷水化下；有虫者，生麻子油化下，忌苤苢三日。修事此药，宜于初七、十七、二十七，入洁净堂室，斋心向东焚香，忌鸡犬妇人。若腊月腊辰，制合尤妙。孕妇不可服。病大三、五服决瘥。东斋汪先生挟此一药，纵横四方，攻疗诸病，取效极多，秘其方，因其故人青社刘公恳求，遂传此药，每服一九。

癖病，专治大小男子妇人婴孩脾积。

砒霜一两 飞罗头面四两

右为细末，用桃叶取自然汁和之，捏成小饼子，用砂锅，不用铜铁锅，芝麻油一盞，不以多少，煮褐色为度，研为细末，如要付用，须空腹日暮点药，每用一字，分左右舌上放之，病在腹左，于左舌根上，病在腹右，于右舌根上，放上药之后，恐恶心或吐涎出，忍住不要吐出，莫饮汤并冷水，忌荤腥油腻七日，其病即效。此疾上次七日外不效，再付上。

二圣丹：治脾疾。

黄真阿魏一两 辰砂一两

右末为丸，如大鸡头大，每服一九，用参汤隔宿露一夜，次日东方动，面东以参汤送下。

医 林 方

治脾劳饮食减少，面色萎黄，四肢无力。

荆三棱四两，切片子，炒黄色

右为细末，用白羊脾一个，去筋膜，竹

刀子刮为泥，芝麻油四两，炒脾熟，下荆三

棱末，分为二服，食前细嚼，米饮汤送下，

汗出为汗¹。

烟霞圣效方

丁香煎丸：治胃脘结痞，吐逆腹满。

肉豆蔻二介 丁香三钱 硃砂 没药 五

灵脂各半两

右为细末，另研硃砂，同匀，以滴水和

丸，绿豆大，蜜水下十丸。

寿亲养老书

易简方缩脾饮：草果、乌梅、缩砂、甘草各等分，乾葛、白扁豆各减半，老人加附子，每服五钱，水一碗，生姜十片，煎至八分，浸以熟水，令极冷，暑月用此代熟水饮之，极妙。

红丸子²：治大人小儿脾胃等患，极有神效。治病不能伤耗真气，应老人、小儿、妊妇，皆可服之。

鲮鲤散：老人脾胃久弱，饮食全不能进，两服主³效。王医继先进高庙方。

附子七个，炮 丁香 藿香叶 官桂 木香各三钱 人参半两

右为末，每服二大钱，以寻常辣糊蘸半盏，热调服，用匙挑服之。

姜黄散：治老人脾泄。

鹰爪黄连一两，断作小段 生姜四两，净洗，和皮切作骰子块

右于银器内同炒，得姜焦黄色，去姜，以黄连碾为细末，腊茶清调下二钱，不拘时。

吴兴沉潜德器传。

吴氏集验方

脾 胃

快气丸：治心腹膨胀，面色痿黄，或发虚肿，大便闭涩，咽酸不食。

糯米一升 乾姜二两 陈皮二两 青皮二两 巴豆四十九介，打开碎，同炒，慢火候色赤

右为末，薄醋糊为丸，大麻子大，每服七丸，食后生姜紫苏汤下，脏腑实加不妨。

煨姜丸：治冷热脾痛。

草果炮 良姜 茴香 丁香 吴茱萸 木香 川练子去核，净秤 石菖蒲 白姜 荜拔等

分右为末，陈皮糊丸，如小鸡头子大，每以一丸，入枣肉内，次入生姜，合湿纸裹煨熟，取出，去火气，嚼煎艾汤下，妇人艾醋汤，翻胃人参汤。

二香散：治心脾痛。

赤芍药半两 姜黄一分 木香二钱 丁香四十

¹ 汗：按文义疑“度”或“佳”字之误。

² 红丸子：查寿亲养老书载此方在易简方中，今据易简方补入，其方为“蓬莪术五斤，荆三棱五斤浸软切片，橘皮五斤拣净，青皮五斤，胡椒三斤，乾姜三斤炮，阿魏三斤，硃红。右为细末，醋糊为丸，梧子大，硃红为衣，每服六十丸，姜汤咽下”。

³ 主：寿亲养老书作“立”。

九粒，怀乾

右为粗末，每服三钱，水一盞半，煎一

盞，去滓，发时热服，忌生冷。

玉机微义

内 伤

辨脉法

辨阴证阳证

辨寒热

辨外感八风之邪云云医者易治耳

辨手背手心

辨鼻

辨气少气盛

辨头痛

辨筋骨四肢并见东垣辨惑。

辨渴与不渴见消渴门。

辨外伤不恶食若劳役饮食失节寒温不适三者皆恶食见东垣辨惑。

论饮食劳倦为胃气不足所致见脾胃论。

论劳役伤与内伤外感不同

辨中热颇相似并见东垣辨惑。

论饮食自倍肠胃乃伤分而治之详见东垣试效方。谨按：王安道曰：劳倦伤、饮食伤，二者虽俱为内伤，然不可混而为一，难经所谓饮食劳倦则伤脾者，盖为脾主饮食，而四肢亦属脾，故饮食失节，劳役四肢，皆能伤于脾尔，非谓二者同类而无辨也。夫劳倦伤，饮食伤，虽与风寒暑湿有余之病不同，然饮食伤又与劳倦伤不同，劳倦伤诚不足矣，饮食伤尤当于不足之中，分其有余不足，何也？盖饥饿不饮食，与饮食太过，虽皆失节，然必明其有两者之分，方尽其理。节也者何也？无不及，无太过之中道也。夫饥饿不饮食者，胃气空虚，此为不足，固失节也。饮食自倍而停滞者，胃气受伤，此不足之中，兼有余，亦失节也。以受伤言则不足，以停滞言则有余矣！惟其不足，故补益，惟其有余，故消导，亦有物滞气伤，必补益消导兼行者，亦

有物暂滞而气不甚伤，宜消导独行，不须补益者，亦有既停滞而复自化，不须消导，但当补益，或亦不须补益者。洁古、东垣枳术丸之类，虽曰消导，固有补益之意，存乎其间，其它如木香分气丸、导气枳实丸、大枳壳丸之类，虽无补益，然施之于物暂滞，气不甚伤者，岂不可哉！但不宜视为通行之药尔。且所滞之物，非枳术丸之力所能去者，亦安可泥于消导而弗知变乎？故备急丸、煮黄丸、瓜蒂散等之推逐者，洁古、东垣亦未尝委之而弗用也。故善用兵者，攻亦当，守亦当，不善者，则宜攻而守，宜守而攻，其败也，非兵之罪，用兵者之罪耳。观乎此，则知消导补益推逐之理矣！斯论本已上所辨，又推广之，因取参附以备其旨。又曰：经云有所劳倦，形气衰少，谷气不盛，上焦不行，下脘不通，胃气热，热气熏胸中，故内热。嗟夫！此内伤之说之原乎？请释其义如左。夫人身之阴阳，有以表里言者，有以上下之分言者，有以升降呼吸之气言者，余如动静语默起居之类甚多，不必悉举，此所谓阴虚之阴，其所指与数者，皆不同。盖劳动之过，则阳和之气，皆亢极而化为火矣。况水谷之味又少入，是故阳愈盛阴愈衰也。此阴虚之阴，盖指身中之阴气，与水谷之味耳。或以下焦阴分为言，或以肾水真阴为言，皆非也。夫有所劳倦者，过动属火也，形气衰少者，壮火食气也，谷气不盛者，劳伤元气，则少食而气衰也，上焦不行者，清阳不升也，下脘不通者，浊阴不降也。夫胃受水谷，故清阳升而浊阴降，以传化出入，滋荣一身也。今胃不能纳，而谷气衰少，则清无升浊无降矣。故曰：上焦不行，下脘不通，然非谓绝不行不通也，但比之平常无病时，则谓之不

行不通耳。上不行，下不通，则郁矣。郁则少火皆成壮火，而胃居上焦下脘两者之间，故胃气热，热则上炎，故熏胸中，而为内热也。斯东垣所谓劳伤形体，所谓饮食失节，而致热者，此言正与调经论篇之旨相合，宜引此段经文，于内外伤辨以为之主，今特采附，并外伤内伤所受，经旨异同论录于左。

客或难予曰：素问阴阳应象论云，天之邪气，感则害人五藏，水谷之寒热，感则害于六府。太阴阳明论云：犯贼风虚邪者，阳受之；饮食不节、起居不时者，阴受之。阳受之则入六府；阴受之则入五藏。两说正相反，愿闻其解。余复之曰：此所谓似反而不反者也。夫感天之邪气，犯贼风虚邪，外伤有余之病也；感水谷寒热，饮食不节，内伤不足之病也。二者之伤，腑脏皆尝受之，但随其所从所发之处而为病耳！不可以此两说之异而致疑，盖并行不相悖也，读者当合而观之，其旨斯尽。若曰不然，请以诸处所论证之。金匱真言论曰：风触五脏，邪气发病。八正神明论曰：夫八正之虚邪，以身之虚，而逢天之虚，两虚相感，其气至骨，入则伤五藏。灵枢经曰：五藏之中风。又曰：东风伤人，内舍于肝；南风伤人，内舍于心；西南风伤人，内舍于脾；西风伤人，内舍于肺；北风伤人，内舍于肾。观乎此，则天之邪气，固伤五脏矣。灵枢又曰：邪之中人也无有常，中于阴则溜于府。又曰：虚邪之中人也，始从皮肤以入，其传自络脉而经、而输、而伏冲之脉，以至于肠胃。又曰：东北风伤人，内舍于大肠；西北风伤人，内舍于小肠；东南风伤人，内舍于胃。观乎此，则天之邪气，岂不伤六腑乎？素问曰：饮食自倍，肠胃乃伤。观乎此，则水谷寒热，固伤六腑矣。灵枢又曰：形寒饮冷，则伤肺。难经曰：饮食劳倦，则伤脾。观乎此，则水谷寒热，岂不伤五脏乎？至于地之湿气，亦未必专害皮肉筋脉，而不能害脏腑；邪气水谷，亦未必专害脏腑，而不能害皮肉筋脉也。但以邪气无

形，脏主藏精气，故以类相从而多伤脏；水谷有形，腑主传化物，故因其所由而多伤腑；湿气浸润，其性缓慢，其入人也以渐，其始也自足，故从下而上，从浅而深，而多伤于皮肉筋脉耳，孰谓湿气全无及于脏腑之理哉？至若起居不时一语，盖劳役所伤之病，不系上文异同之义，故不及之。

论酒饮伤 见酒病门。

论伤食宜吐

论内伤饮食用药所宜所禁 并见东垣辨惑。

消导之剂

洁古枳术丸 ¹ 方见东垣辨惑。

按：论云：用术者，本意不取其食速化，但久令人胃气强，食不复伤也。

丁香烂饭丸 ² 方见东垣辨惑。

按：此寒湿胜者，最宜用之。

东垣橘皮枳术丸 ³ 方见东垣辨惑。

按：此内伤用药之大法，所贵服之强人胃气，令益厚，虽猛食多食而不伤，此能用食药者也。

曲蘖枳术丸 ⁴ 木香枳术丸 ⁵ 木香化滞汤 ⁶ 半夏枳术丸 ⁷ 草豆蔻丸 ⁸ 方并见东垣辨惑。

按：论云：如冬月用，别作一药，不用黄芩，岁火不及，又伤冷物，加以温剂，是其治也。然有热物伤者，从权以寒药治之，随时之宜，不可不知也。

除湿益气丸 ⁹ 二黄丸 ¹⁰ 白术丸 ¹¹ 方并见东垣辨惑。

论曰：素食者多用乾姜，故加黄芩以泻之。

- ① 枳术丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ② 丁香烂饭丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ③ 橘皮枳术丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ④ 曲蘖枳术丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ⑤ 木香枳术丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ⑥ 木香化滞汤：方见本书卷一百脾胃门二。
- ⑦ 半夏枳术丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ⑧ 草豆蔻丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ⑨ 除湿益气丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ⑩ 二黄丸：方见本书卷一百脾胃门二。
- ⑪ 白术丸：方见本书卷一百脾胃门二。

按：已上诸方，并宜随寒热所用，出太阴例。

葛花解酲汤^① 方见酒病门。

论云：此盖不得已用之，岂可恃赖日日饮酒。是方气味辛辣，偶因酒病服之，则不损元气，何者？敌酒病故也。若频服之，损人天年也。

除湿散^② 五苓散^③ 方并见东垣辨惑。

按：已上三方，并太阳例药，渗利之剂也。

推逐之剂

三黄枳术丸^④ 枳实导滞丸^⑤ 枳实栀子大黄汤^⑥ 木香见哕丸^⑦ 三棱消积丸^⑧ 备急大黄丸^⑨ 海藏神应丸^⑩ 方并见东垣辨惑。

吐剂

瓜蒂散^⑪

按：论云：若不两尺脉绝无，不宜使用此药，恐损元气，令人胃气不复。若止是胸中窒塞闷乱不通，以指探去之；如不得吐者，以物探去之，得吐则已；如食不去，用此药去之。

补益之剂

补中益气汤^⑫ 方见前。

按：立方本指云：夫脾胃虚者，因饮食劳倦，心火亢甚而乘其土位，其次肺气受邪，须用黄芪最多，人参、甘草次之。脾胃一虚，肺气先绝，故用黄芪以益皮毛而闭腠理，不令自汗上喘气短；损其元气^⑬，人参以补之；心火乘脾，炙甘草之甘温以泻火热而补脾胃中元气。若脾胃急痛，腹中急缩者，宜多用之。经云：急者缓之。白术苦甘温，除胃中热，利腰脐间血；胃中清气在下，升麻、柴胡以引之，引黄芪、甘草甘温之气味上升，能补冲^⑭气之散解，而实其表也，又缓带脉之缩急，二味苦平，味之薄者，阴中之阳，引清气上升也；气乱于胸中，为清浊相干，用陈皮以理之，又能助阳气之^⑮升，以散滞气，助诸甘辛为用也。脾胃气虚，不能升浮，为阴火伤其生发之气，荣血大亏，营气不荣，

阴火炽盛，是血中伏火日渐煎熬，血气日减，心主血，血减则心无所养，致使心乱而烦，病名曰悵；悵者心惑而烦闷不安也，故加辛甘微温之剂，生阳气，阳旺则能生阴血；更以当归和之，少加黄柏以救肾水，能泻阴中之伏火；如烦不止，少加生地黄补肾水，水旺而心火自降；如气浮心乱，以朱砂安神丸镇固之则愈，安神丸^⑯方见热门。头痛加蔓荆子三分；痛甚加川芎五分；顶痛脑痛加藁本五分，细辛三分；诸头痛并用此四味；头痛有痰，沉重倦怠者，乃太阴厥头痛，加半夏半钱，姜三分。耳鸣目黄颊颌肿，颈肩膊肘臂外后廉痛，面赤脉洪大者，以羌活一钱，防风七分，甘草五分，藁本七分，通其经血；加黄芩三分，黄连三分，消其肿；人参五分，黄芪七分，益元气而泻火邪。噤痛颌肿，脉洪大，面赤，加黄芩三分，桔梗七分，甘草三分；口乾噤乾者，加葛根五分，升引胃气上行以润之。心下痞奔闷者，加芍药、黄连各一钱；如痞腹胀，加枳实三分，厚朴七分，木香三分，砂仁三分；如天寒，少加乾姜；心下痞觉中寒，加附子、黄连各一钱；不能食而心下痞，加生姜、陈皮各一钱；能食而心下痞，加黄连半钱，枳实三分；脉缓有痰而痞，加半夏、黄连各一钱。腹中痛，加白

① 葛花解酲汤：方见本书卷一百六十四酒病门一。

② 除湿散：方见本书卷一百脾胃门二。

③ 五苓散：方见本书卷一百脾胃门二。

④ 三黄枳术丸：方见本书卷一百脾胃门二。

⑤ 枳实导滞丸：方见本书卷一百脾胃门二。

⑥ 枳实栀子大黄汤：方见本书卷一百脾胃门二。

⑦ 木香见哕丸：方见本书卷一百脾胃门二。

⑧ 三棱消积丸：方见本书卷一百脾胃门二。

⑨ 备急大黄丸：方见本书卷一百脾胃门二。

⑩ 海藏神应丸：方见本书卷一百脾胃门二。

⑪ 瓜蒂散：查玉机微义本方的组成和用法为：“瓜蒂熬黄，赤小豆各一分，右二味，各别捣筛为散，合和，每一钱匕，以香豉一合，用热汤七合，煮作稀糜，去滓，取汁和散，温顿服之，不吐者，少少加，得快吐乃止。诸亡血虚家不可服，须天气清明午时已前，先令病人隔夜不食，卒暴者不拘此”。

⑫ 补中益气汤：方见本书卷一百脾胃门二。

⑬ 气：玉机微义此下有“用”字。

⑭ 冲：玉机微义作“卫”。

⑮ 之：玉机微义作“上”。

⑯ 安神丸：方见本书卷一百五十七积热门。

芍药半钱，甘草三分；如恶寒觉冷痛，加中桂半钱；夏月腹中痛，不恶寒，不恶热者，加黄芩五分，芍药一钱，甘草五分，以治时热也。腹痛在寒凉时，加半夏、益智、豆蔻之类。胁下痛或缩急，俱加柴胡。脐下痛，加真熟地黄半钱；有寒者加肉桂半钱。

升阳散火汤^① 方见火门。

当归补血汤^② 方见热门。

升阳顺气汤^③ 方见东垣辨惑。

升阳补气汤：治饮食不时，饥饱劳役，胃气不足，脾气亦^④溜，气短无力，不能寒热，早饭罢^⑤转增昏闷，须要眠睡，怠惰四肢不收，懒倦动作，及五心烦热。

升麻 羌活 独活 防风 白芍 泽泻 甘草^炙 各一钱 厚朴^制 半钱 柴胡 二钱半 生地黄 一钱半

右为粗末，每五钱，水煎，入姜三片，枣二枚，如腹胀及窄狭，加厚朴，腹中似硬，加砂仁三分。

按：此用升浮扶持胃气，抑肝清脾药也。

参术调中汤：泻热补气，止嗽定喘，和脾胃，进饮食。

黄芪 四分 桑白皮 五分 人参 甘草^炙 白茯苓 各三分 五味^⑥ 二十介 白术 三分 地骨^⑦ 麦门冬 陈皮 各二^⑧分 青皮 一分

右咬咀，作一服，水煎，大温服，早饭后。忌多言语，劳役。

按：论云内经曰：火位之主，其泻以甘，以黄芪甘温，泻热补气，桑白皮苦微寒，泻肺火定喘，故以为君；肺欲收，急食酸以收之，以五味子之酸，收耗散之气，止咳嗽；脾胃不足，以甘补之，白术、人参、炙甘草苦甘温，补脾缓中为臣；地骨皮苦微寒，善解肌热，茯苓甘平降肺火，麦门冬甘微寒，保肺气为佐；青陈皮苦辛温，散胸中滞气为使也。

升阳益胃汤^⑨ 方见脾胃论。

双和散：补血益气，治虚劳少力。

黄芪 川芎 当归 熟地黄 各一两 官桂

甘草^炙 各七钱半 白芍 二两半

右为粗末，每四钱，入姜枣，水四盏，煎温服。

论云：治大疾之后，虚劳气乏者，以此调治，不热不冷，温而有余^⑩。

调中益气汤：夫脉弦洪缓而沉，按之中之下得一涩，其证四肢满闭^⑪，肢节烦疼，难以屈伸，身体沉重，烦心不安，忽肥忽瘦，四肢懒倦，口失滋味^⑫，大小便清利而数，或上饮下便，或大便涩滞不行，一二日一见，夏月飧泄，米谷不化，或便后见血见白脓，胸满短气，咽膈不通^⑬，安卧，嗜睡无力，不思饮食。

升麻 二分 黄芪 一钱 甘草 半钱 苍术 四钱^⑭ 木香^⑮ 分 人参 五分 柴胡 橘皮 各二分

右咬咀，作一服，水煎，食前热服。

如时显热躁，是下元阴火蒸蒸发也，加生地黄、黄柏；如大便虚坐不得，或大便秘而不了，腹常逼迫，血虚血涩也，加当归身。

白术和胃丸：治病久不能食，而脏腑或结、或滯，此胃气虚弱也，常服则和中理气，消痰去湿，和脾胃，进饮食。

厚朴^制 半夏 各一两 白术 一两二钱 陈皮 八钱 槟榔 枳实 各二钱半 木香 一钱 人参 七钱 甘草^炙 三钱

右为细末，生姜汁浸蒸饼为丸，如桐子大，每三十丸，温水送下，食远服之。

宽中进食丸^⑯ 方见东垣辨惑。

厚朴温中汤：治脾胃虚寒，心腹胀满，

① 升阳散火汤：方见本书卷一百五十八火门。

② 当归补血汤：方见本书卷一百五十七积热门。

③ 升阳顺气汤：方见本书卷一百脾胃门二。

④ 亦：玉机微义作“下”。

⑤ 罢：玉机微义此下有“后”字。

⑥ 味：玉机微义此下有“子”字。

⑦ 骨：玉机微义此下有“皮”字。

⑧ 二：玉机微义作“三”。

⑨ 升阳益胃汤：方见本书卷一百零一脾胃门三。

⑩ 余：玉机微义作“补”。

⑪ 闭：玉机微义作“闷”。

⑫ 味：玉机微义此下有“腹难伸舒”四字。

⑬ 通：玉机微义此下有“食入反出，耳鸣耳聋，目中流火，视物昏花，热壅头目，不得”等二十二字。

⑭ 钱：玉机微义作“分”。

⑮ 一：玉机微义作“二”。

⑯ 宽中进食丸：方见本书卷一百脾胃门二。

及秋冬客寒犯胃，时作疼痛。

厚朴^制 陈皮 各一两 茯苓 草豆蔻 甘草^炙 木香 各半两 乾姜 一钱

右为粗末，每五钱，入姜煎，食前服。

论云：戊火已衰，不能运化，又加客寒，聚为满痛，散以辛热，佐以苦甘，以淡泄之气，温胃和痛自止矣！

按：此三方，又消导之剂也。

益胃散^① 方见东垣辨惑。

沉香温胃丸：治中焦气弱，脾胃受寒，饮食不美，气不调和，脏腑积冷，心腹疼痛，大便滑泄，腹中雷鸣，霍乱吐泻，手足厥逆，大便利无度，又治下焦阳虚，脐腹冷痛，及疔伤寒阴湿，形气沉困自汗。

沉香 甘草^炙 当归 良姜 吴茱萸 人参 木香 茯苓 白术 白芍 各半两 附子^炮 巴戟^{酒浸} 乾姜^炮 茴香 各一两 官桂 七钱 丁香 三钱

右为细末，用好醋打面糊为丸，如桐子大，每五、七十丸，热米饮空心下，日二服，忌一切生冷物。

按：此治肾之脾胃虚寒药也。论云：凡脾胃之证，调治差误，或妄下之，未传寒中，复遇时寒，则四肢厥逆，而心胃绞痛，冷汗出。举痛论云：寒气客于五脏，厥逆上泄^②，阳气未入，故卒然痛死不知人，气复则生矣。夫六气之胜，皆能为病，惟寒毒最重，阴主杀故也。圣人以辛热散之，复其阳气，故曰寒邪客之，复^③炆则痛立止，此之谓也。

神圣复气汤^④ 方见兰室秘藏。 益胃汤^⑤ 强胃汤^⑥ 方并见脾胃论。

论云：治法已验者，可以意求其的，触类而长之，则不可胜用矣。予病脾胃久衰，视听半失，此阴乘阳而上，气短精神不足，且脉弦，皆阳气衰弱，伏匿于阴中故耳。癸卯岁六七月间，霖雨阴寒，踰月不止，时人多病泻痢，乃湿多成五泄故也。一日体重肢节疼痛，大便泄，并下者三，而小便闭塞，默思内经有云：在下者，引而竭之，是先利

小便也。又治诸泻小便不利者，先分利之，治湿不利小便，非其治也，法当淡渗之剂。意圣人之法，虽布在方策，其不尽者，以意求之。今客邪寒湿之胜，自外入里而甚暴，若以淡渗之剂利之，病虽即已，是降之又降，复益其阴，而重竭其阳也，则阳气愈削，而精神愈短，阴重强而阳重衰也。兹以升阳之药，是为宜尔。羌活、独活、升麻各一钱，防风半钱，炙甘草半钱，一剂乃愈。大法云：寒湿之胜，助风以平之。又曰：下者举之，此得阳气升腾，故愈，是因曲而为之直也。夫圣人之法，可以类推，举一则知百矣！

杂方

拔粹槟榔丸：治伤食，心腹膨胀。

槟榔 二钱半 陈皮 一两 木香 二钱半 牵牛头末，半两 枳实 半两

为细末，醋糊丸，桐子大，米饮下二、三十丸。

千金紫丸：治食痢。

赤石脂 代赭 各一钱 巴豆 三个，另研 杏仁 五个，另研成膏

右以杏仁膏，相和，杵二千下，入蜜些小，丸麻子大，三十日儿一丸，乳下。

丹溪越鞠丸^⑦：治食郁 方见热门。

① 益胃散：方见本书卷一百脾胃门二。

② 泄：玉机微义此下有“阴气竭”三字。

③ 复：玉机微义作“得”。

④ 神圣复气汤：方见本书卷一百一脾胃门三。

⑤ 益胃汤：方见本书卷一百一脾胃门三。

⑥ 强胃汤：方见本书卷一百一脾胃门三。

⑦ 越鞠丸：本书积热门无此方。玉机微义本方组成为“苍术、神曲、香附、山楂、针砂醋炒、抚芎各等分，右为末，糊丸。”

运化玄枢

十月宜进枣汤，其法取大枣，除去皮核，破之，于文武火上翻覆炙令香，然后煮作汤

服之，以助脾气。

寿域神方

脾胃部

治脾胃虚弱，全不进食，以破故纸炒四两，肉豆蔻二两，生用，为末，以大肥枣肉四十九枚，生姜四两，切，同煮，枣烂去姜，取枣肉，研膏入药，为丸如梧桐子大，每服

五十丸，空心盐汤送下。

治痹癖，用僵蚕为末，以白马尿调服，即消。

一方用大黄、芒硝，以大蒜共捣成膏，贴硬处，妙。

卫生易简方

脾胃

治胃气冷，吃食即欲吐，用白豆蔻三枚，为末，好酒一盞，微温调服，日三盞。

治脾气壅满，心膈不利，用枳实二两，麸炒黄，为末，米饮调二钱下，不拘时。

治脾胃不调，不思饮食，用人参、甘草

炙、茯苓去皮、白术、陈皮等分，锉细，每服三钱，水一盞，煎七分，不拘时。

治脾胃作疼，用白艾为末，每服一、二钱，沸汤调服，不拘时。

治脾胃不和，消食快气，用百合晒乾，为末，米饮调服一、二钱，姜汤亦得。

金匱钩玄

伤食

恶食者，胸中有物，导痰补脾，二陈汤加白术、山楂、川芎、苍术。

痞食积兼湿

痞满方：吴茱萸三两 黄连半斤 粥糊丸。又软石膏研末，醋糊丸，如绿豆大，泻胃火、食积、痰火。

噯气

胃中有火有痰，南星、半夏、软石膏、

莎草根，或汤或丸。

吞酸

必用茱萸顺其性而折之，反治。

嘈杂

只是疾②因火动，梔子、姜汁炒黄连不可无。

有食郁有热，山梔、黄芩为君，南星、半夏、橘皮。热多加青黛。

① 治：金匱钩玄作“佐”，此下并有“茱萸、黄连”四字。

② 疾：金匱钩玄作“痰”。

肥人嘈杂，二陈汤少加抚芎，用苍术、

白术、炒梔子。

御医撮要

小理丸：和脾胃，进饮食，止泄痢，除腹中诸疾。

人参 十五两，拣得十二两 乾姜 十两，拣得八两 甘草 七两六分，拣得六两 白术 八两，拣得六两

右件为末，以蜜为剂。

橘皮丸：理呕逆，除胃冷，进饮食，和宿食，止咳嗽。

橘皮 七两二目 拣得六两 桂心 十二两，拣得四两 乾姜 十两，拣得八两 人参 六两一分，拣得五两 甘草 五两，拣得四两 白术 六两，拣得四两

右件为末，以蜜为剂。

化痰玉壶丸：理脾胃虚弱，胃膈痞闷，心腹疼痛，少气下痢，腹满身重，四肢不举，肠鸣飧泄，食不消化。

天南星 半夏 天麻 各半两 白面 四钱。入末同拌和丸

右件为末，同生白面滴水为丸，如桐子大，每服十五丸，水一盞，先煎令沸，入药煮五沸，放冷漉出，别用生姜汤下，不计时候。

沉香汤：补脾元，消酒食。

沉香 四两 乌药 麦蘖 各二两 甘草 三两

右为细散，每以半钱，如茶点进。

六一汤：养脾胃，进饮食。

白术 十二两 甘草 人参 各二两

右为细散，每以一钱，入盐少许，如茶点进。

白术汤：理脾胃不和，胸膈痞闷，疾逆恶不思饮食。

白术 一两 木香 青橘皮 各半两 神曲 麦蘖 人参 赤茯苓 各一两 甘草 槟榔 各半两 乾姜 一分

右为细末，每服一钱，入盐少许，沸汤点服。

豆蔻汤：开胃进食。

甘草 二两，细锉，分作三等，炒黄 乾姜 二两，锉，分作三等，炒黄 桂心 一两半，生用 白豆蔻 一升，炒黄去皮，秤五两

右件为末，用盐七两，纸裹之令实，大火内烧通红，平秤四两，乳钵内细研，将前件药都相和，并盐令匀，每服六钱，用百沸汤点服，不计时候。

参香汤：调中顺气，开胃消痰。

人参 一两 甘草 半两，锉 黄蓍 半两，锉 吴白术 茯苓 橘皮 各一两 檀香 半两 乾葛 半两

右件，为末，每服半钱，如茶点进。

厚朴汤：疗脾胃气，不能食，腹内冷气胀闷。

厚朴 去粗皮二两，涂生姜汁，炙微烟出 人参 一两 陈橘皮 汤浸去白，炒，二两 白术 二两

右件为散，每服二钱，水一盞，生姜一分，拍碎，同煎至六分，去滓，温温不以时服之。忌桃李、雀肉、大蒜。

金粟汤：理脾胃气。

粟米 一升半，生，取一升 生姜 十两，取汁入前件米，同研如稀汤，器内同熬乾，入盐花三两，同熬 草豆蔻 八枚，用肉 甘草 二两，炒熟

右为细末，如茶点进。

简奇方

异功散：治病后血气虚弱，脾胃不和，久服增长元气。

人参 茯苓 陈皮 各一两 甘草 二钱半

右咬咀，每服三、四钱，水一大盞，姜三片，煎服。

木瓜健胜丸：

韭子头末二两 胡芦巴头末一两

右用木瓜好者，切去顶，剝去穰，装药在内，以竹钉插住，蒸烂捣如泥，用乾蒸饼

去皮，为末和丸，空心五十丸，茶酒任下，此药温良，用法甚妙，不可轻视，为常补药中，此方极稳。

脾胃食治

千金月令

凡脾胃弱，不受食，宜服大豆黄。

食医心鉴

论脾胃气弱不多下食食治诸方

脾胃者中宫，中宫，土藏也。土生万物，四藏皆含其气，故云人之虚者，补之以味。左传曰：味以行气，气以实志，滋形润神，必归于食。庄子云：口纳滋味，百节肥焉，脾养肥肉，圣惠方脾养肌肉。脾胃气弱，即不能消化五谷，谷气若虚，则肠鸣泄痢，圣惠方泄痢既多。即诸藏竭，肥肉消瘦，圣惠方肌肉消瘦。百病辐凑，且宜以饮食，和邪益脾胃气，圣惠方和益脾胃之气。滋藏府，圣惠方滋润藏腑。养于经脉，疾之甚，圣惠方祛疾之甚。可谓上医，故千金方云：凡欲治病，且以食疗，不愈，然后用药。

治脾胃气弱，不多下食，四肢无力，日渐消瘦方：

面四大两 白羊肉四大两

右搜面作索饼，以羊肉作臠，熟煮，空心食之，以生姜汁搜面更佳。

治脾胃气弱，食饮不下，黄瘦无力方：

莼菜 鲫鱼各四两

右鱼以纸裹，炮令熟，去骨，研，以橘皮、盐、椒、姜，依如莼菜羹法，临熟下鱼，和，空心食之。卫生易简方治胃气弱，

不下食者，用莼菜合鲋鱼为羹，食之至效。

治脾胃气冷，不能下食，虚弱无力方：

肘后方、寿域神方鹤突羹。

鲫鱼半大斤 作脍

右熟煎豉汁投之，著椒姜卫生易简方、肘后方、神方椒姜豉汁。橘皮末作鹤脍，空心食之。寿亲养老书食治老人脾胃气弱，食饮不下，虚劣羸瘦，及气力衰微，行履不得，鲫鱼熟脍方：鲫鱼肉半斤，细作脍。右投豉汁中，煮令熟，下胡椒，豉并姜、橘皮圣惠方加葱拔。等末及五味，空腹食，常服尤佳。

治脾胃气弱，不多下食，圣惠方四肢无力，羸瘦。宜酿猪肚方：

猪肚一枚 净洗 圣惠方大者生用 人参 圣惠方一两，
去芦头 橘皮 各四分 圣惠方一两， 汤浸，去白瓤，切 下
饭 半升 圣惠方半两 猪脾一枚 净洗，细切

右以饭拌人参、橘皮、脾等，酿猪肚中，缝缀讫，蒸令极熟，空腹食之，盐酱多少任意。必用之书治老人脾胃气弱，不能饮食，多困无力。猪肚一枚，肥者净洗之。人参末半两 橘皮末半两 猪脾二枚，细切 饭半碗 葱白半握右总内猪肚中，相和，以椒酱五味讫，缝口合，蒸之令烂熟，切，空心渐食之，能作三两剂，兼补劳。寿亲养老书同。

治脾胃气弱，见食呕吐，瘦薄无力方：

面 四大两 鸡子清 四枚

右以鸡子清，溲面作索饼，熟煮，于豉汁中调，空心食之。

治脾胃气弱，食不消化，圣惠方作见食即欲呕吐。瘦薄羸劣方：

面曲 各二大两 圣惠方面四两，曲末二两，微炒 生姜汁 三大合 圣惠方五合

右以姜汁溲面，并曲等作索饼，熟煮，著橘皮、椒、盐，圣惠方椒姜。以羊肉臠豉汁食之。

治脾胃冷，虚劳羸瘦，苦不下食方：

羊脊骨一具 捶碎 圣惠方以水一斗，煮取五升 白米 半升 圣惠方二合

右先煮骨取汁，圣惠方二大盏半。下米及葱白、椒、姜、盐作粥，空心食之，作羹亦得。

治脾胃餐入即吐方：

羊肉半斤，去脂，切作生，以蒜齑食之。

治呕吐汤饮不下方：卫生易简方治脾胃气弱，食

不消化，呕逆反胃。

粟米半升，捣粉，沸汤和丸如桐子大，煮熟，点少盐食之。易简方空心果汁吞下。

治乾呕方：羊乳一杯，暖，空心饮之。

治呕吐百治不差方：

生姜一两，切如绿豆大

右以酸浆水七合，于银器中，煎取三合，空心果汁吃。

治脾胃气弱，恶心溃溃，常欲吐方：

虎肉四两 寿亲养老书半斤，切作膏

右切作炙，著葱椒脂，炙养老书椒酱五味调炙之。令熟，停冷食之。经云：熟食虎肉坏人齿。

治脾胃气弱，不能食，黄瘦无力方：圣惠方生姜煎方。

生姜汁 四合 圣惠方一合 生地黄汁一升 蜜 二合

右微火煎令如稀汤，空心服一匙，暖酒下之。圣惠方每服一匙，和粥一盞，入暖酒二合。

圣惠方

食治脾胃气弱不下食诸方

治脾气弱，不能下食，宜食酿羊肚方：

羊肚一枚，治如常法 羊肉一斤，细切 人参一两，去芦头，捣末 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 肉豆蔻一枚，去壳，末 食茱萸半两，末 乾姜半两，末 胡椒一分，末 生姜一两，切 葱白二七茎，切 粳米五合，淘 盐末半两

右取诸药末，拌和肉、米、葱、盐等，内羊肚中，以粗线系合，勿令泄气，蒸令极烂，分三、四度空腹食之，和少酱醋无妨。

治脾胃气弱，不能饮食，四肢羸瘦，羊肝饽饽方：

白羊肝一具，去筋膜，细切 肉豆蔻一枚，去壳，末 乾姜一分，炮裂，末 食茱萸一分，末 茺莢仁一分，末 草薢一钱，末 薤白切，一合

右先炒肝薤欲熟，入豆蔻等末，盐汤溲面作饽饽，炉里焙熟，每日空腹食一两枚，

极效。

治脾胃冷气，虚劳羸瘦，不能下食，高良姜粥方：

高良姜三两，锉 羊脊骨一具，捶碎

右以水一斗，煮二味，取五升，去骨等，每取汁二大盏半，用米二合，入葱、椒、盐，作粥食之，或以面煮怀妊^①，作羹并得。

治脾胃气弱，痰哕呕吐，不下饮食，半夏棋子粥方：

半夏二钱，汤洗七遍，去滑 乾姜一钱，炮裂 白面三两 鸡子白一枚

右件药，捣罗为末，与面及鸡子白相和，溲切作棋子，熟煮，别用熟水淘过，空腹食之。

治脾胃气弱久冷，不思食饮，硫黄粥方：

硫黄一分，细研 白梁米二合

右以水煮作粥，入硫黄末及酒二合，搅

① 妊：太平圣惠方作“饨”。

令匀，空心食之。

治脾胃气不和，消去宿食，诃梨勒粥方：

诃梨勒二枚，煨，用皮，捣罗为末 粟米二合

右以水二大盏，煎取一大盏，下米煮粥，入少盐，空心食之。

必用之书

食治老人脾胃气弱方

羊肉索饼方：治老人脾胃虚弱，不多食，四肢困乏，黄瘦。

白羊肉四两 白面六两 生姜汁二合

右以姜汁，搜面肉切作臠头，下五味椒葱煮熟，空心食之，日一服，如常作益佳。

寿亲养老书同。

藿菜羹方：治老人脾胃气弱，饮食不多羸乏。

藿菜四两，切之 鲫鱼肉五两

右煮作羹，下五味椒姜，并调少面，常以三五日空心食。寿亲养老书服极补益。

鸡子饅饅方：治老人脾胃气弱，不多进食，行步无力，黄瘦气微，见食即欲吐。

鸡子三枚 白面五两 白羊肉五两，作臠头

右件，以鸡子白搜面，如常法作之，以五味煮熟，空心食之，日一服，常作极补虚。

寿亲养老书同。

曲末索饼子方：治老人脾胃气弱，食不消化，羸瘦，举动无力，多卧。

曲末二两，捣如面 白面五两 生姜汁三两 白

羊肉二两，作臠头

右以姜汁搜面末，寿亲养老书曲末。和面作之，加羊肉臠头，及下酱椒五味，煮熟，空心食之，日一服，常服尤益。

羊脊骨粥方：治老人脾胃气弱，劳损不下食。

大羊脊骨一具，肥者捶碎 青粱米四合淘净 寿亲养老书净淘

右以水五升，煎取二升汁，下米煮作粥，空心食之，可下五味，常服其功难及，甚效。

粟米粥方：治老人脾胃虚弱，呕吐不下食，渐加羸瘦。

粟米四合，净淘 白面四两

右以粟米拌面令匀，煮作粥，空心食之，一日一服，极养肾气和胃。寿亲养老书同。

黄雌鸡馄饨方：治老人脾胃气弱，不多食，痿瘦。

黄雌鸡肉五两 白面七两 葱白二合，切细

右以切肉作馄饨，下椒酱五味调和，煮熟，空心食之，日一服，皆益藏府，悦泽颜色。寿亲养老书同。

寿亲养老书

食治老人脾胃气弱方

食治老人脾胃气弱，乾呕不能下食，羊血方：

羊血一斤，鲜者，面酱作片 葱白一握 白面四两，捍切

右煮血令熟，渐食之，三五服，极有验，

能补益藏府。

食治老人，饮食不下，或呕逆虚弱，生姜汤方：

生姜二两，去皮，细切 浆水一升

右和少盐，煎取七合，空心，常作开胃进食。

脾胃导引

巢氏病源

养生方云：欬身，两手一向偏侧，急努身舒头共手，竞扒相牵，渐渐，一时尽势，气共力皆和，来去左右亦然，各三七项，前

后两角缓舒手，如是似向外扒，放纵身心，摇三七递互亦然，去太仓不和，臂腰虚闷也。

三焦门

千金方

三焦脉论

夫三焦者，一名三关也，上焦名三管反射，中焦名霍乱，下焦名走哺，合而为一，有名无形，主五脏六腑，往还神道，周身贯体，可闻不可见，和利精气，决通水道，息气肠胃之间，不可不知也。三焦名中清之腑，别号玉海，水道出属膀胱，合者虽合而不同，上中下三焦同号为孤腑，而荣出中焦，卫出上焦。荣者络脉之气道也，卫者经脉之气道也，其三焦形相厚薄大小，并同膀胱之形云。

三焦病者，腹胀气满，小腹尤坚，不得小便，窘急，溢则为水，留则为胀，候在足太阳之外大络，在太阳少阳之间，亦见于脉，取委阳。

小腹肿痛，不得小便，邪在三焦，约取太阳大络，视其结脉，与厥阴小络结而血者，肿上及胃管，取三里。

三焦胀者，气满于皮肤，壳壳而不坚疼。

一云壳壳而坚。

久咳不已传之三焦，咳而腹满，不欲饮食也。手少阳之脉，起于小指次指之端，上出两指之间，循手表腕，出臂外两骨之间，上贯肘循臑外，上肩而交出足少阳之后，入缺盆，交膻中，散络心胞，下隔，遍属三焦，其支者，从膻中上出缺盆，上项侠耳后，直上出耳上角，以屈下额至颞，其支者，从耳后入耳中，出走耳前，过客主人前，交颊至目兑眦是也^①。动则病耳聋，辉辉焯焯，嗌肿喉痹，是主气所生病者，汗出目兑眦痛颊肿，耳后肩臑肘臂外皆痛，小指次指不用，为此诸病，盛则泻之，虚则补之，热则疾之，寒则留之，陷下则灸之，不盛不虚，以经取之。盛者人迎大再倍于寸口，虚者人迎反小于寸口也。

^① 也：备急千金要方无此字。

三 因 方

三焦精府辨正

古人谓左肾为肾脏，其膀胱，右肾为命门，其腑三焦。三焦者，有脂膜如手大，正与膀胱相对，有二白脉自中出，夹脊而上贯于脑，所以经云：丈夫藏精，女子系胞。以理推之，三焦当如上说，有形可见为是。扁鹊乃云：三焦有位无形，其意以为上中二焦，如沷如雾，下焦如渫，不可遍见，故曰有位无形，而王叔和辈，失其旨意，遽云无

状，空有名，俾后辈承缪不已，且名以召^①实，无实奚召^②，果其无形，尚何以藏精系胞为哉，其所谓三焦者何也？上焦在膻中，内应心，中焦在中脘，内应脾，下焦在脐下，即肾间动气，分布人身，有上中下之异。方人湛寂，欲相^③不兴，则精气散在三焦，荣华百脉，及其想念一起，欲火炽然，翕撮三焦，精气流溢，并命门输写而去，故号此府为三焦耳，学者不悟，可为长太息。

圣 济 总 录

三 焦 统 论

三焦有名无形，主持诸气，以象三才之用，故呼吸升降，水谷往来，皆待此以通达，是以上焦在心下，主内而不出，中焦在胃脘，主腐熟水谷，下焦在脐下，主分别清浊，出而不内。统而论之，三者之用，又本于中焦。

中焦者，胃脘也，天五之冲气，阴阳清浊，自此而分。十二经络，所自始或不得其平，则有寒热偏胜，虚实不同，荣卫滞涩，清浊不分，而生诸病矣。故曰：气会三焦，手少阳脉通于膻中。膻中臣使之官，为气之海，审此，则知三焦者，冲和之本。

千 金 方

三 焦 虚 实

夫上焦如雾，雾者，霏霏起上也。其气起于胃上管，难经、甲乙、巢源作上口。并咽以上，贯膈布胸中，走腋，循足太阴之分而行，还注于手阳明，上至舌下注足阳明，常与荣卫俱行于阳二十五度，行于阴二十五度，为一周，日夜五十周身，周而复始，大会于手太阴也，主手少阳心肺之病，内而不出。人有热则饮食下胃，其气未定，汗则出，或出于面，或出于背，身中皆然^④，不循卫气之道而出者何也？此外伤于风，内开腠理，毛蒸理泄，卫气走之，固不得循其道，此气慄悍滑疾，见

开而出，故不得从其道，名曰漏气，其病则肘挛痛，食先吐而后下，其气不续，膈间厌闷，所以饮食先吐而后下也，寒则精神不守，泄下便痢，语声不出，若实则上绝于心，若虚则引气于肺也。

泽泻汤：通脉泻热，治上焦饮食下^⑤方上焦虚热，饮食不下。胃，胃气未定，汗出面背身中皆热，名曰漏气方。

泽泻 半夏 柴胡 生姜 各三两 桂心 甘草 各一两 茯苓 人参 各二两 地骨皮 五两 石

① 召：三因极一病证方论作“名”。

② 召：三因极一病证方论作“名”。

③ 相：三因极一病证方论作“想”。

④ 然：备急千金要方作“热”。

膏八两 竹叶五合 菡心一升

右十二味咬咀，以水二斗，煮取六升，分五服。一云，水一斗，煮取三升，分三服。圣惠方泽泻二两 地骨皮二两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 石膏三两 柴胡一两，去苗 赤茯苓二两 甘草一两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 桂心一两 菡心三两 右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二十片，煎至五分，去滓，不计时候，温服。圣济总录治上焦热结，饮食不下，汗出，头面身体皆热，泄热泽泻汤方：泽泻不蛀者，锉 人参 菡心 焙乾。各一两 柴胡 去苗 半夏 汤洗七遍，炒 赤茯苓 去黑皮。各一两半 甘草 炙，锉 桂 去粗皮。各半两 石膏 碎，四两 地骨皮 二两三分 右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，竹叶七片，煎至八分，去滓，温服，日三。

麦门冬理中汤： 圣济总录名麦门冬汤。治上焦热，腹满不欲饮食，或食先吐而后下，肘圣惠方总录肘膊。挛痛方。

麦门冬 生芦根 竹茹 廩米 各一升 菡心五合 甘草 茯苓 各二两 橘皮 人参 姜蕤 各三两 生姜 四两 白术 五两

右十二味咬咀，以水一斗五升，煮取三升，分三服。圣惠方麦门冬二两，去心 白术二两 甘草一两，炙微赤，锉 人参二两，去芦头 赤茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 竹茹一两 芦根二两，锉 菡心二合 蕤蕤一两 尘粟二合 右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。总录麦门冬 去心，焙，二两 白术二两半 赤茯苓 去黑皮 菡心 焙乾 甘草 炙，锉。各一两 人参 陈橘皮 去白，焙乾 芦根 切，炒 姜蕤 各一两半 陈粟米 微炒，半两 右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，竹茹弹子大，煎至八分，去滓，温服，日三。

黄耆理中汤： 圣惠方名黄耆散，圣济总录名黄耆汤。治上焦虚寒，短气不续，圣惠方胸膈短气不能下食。语声不出方。

黄耆 桂心 各二两 五味子 桔梗 乾姜 茯苓 甘草 芎藭 各三两 丹参 杏仁 各四两

右十味咬咀，以水九升，煮取三升，分为三服。圣惠方黄耆二两 桂心一两 人参一两，去芦头 桔梗一两，去芦头 乾姜一两，炮裂，锉 五味子一两 白茯苓一两 甘草二两，炙微炙，锉 芎藭一两 杏仁二两，汤浸去皮尖双仁，麸炒 微黄 右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。总录黄耆 锉，一两 桂 去粗皮 丹参 各二两 枳壳 去瓢，麸炒 乾姜 炮 五味子 炒 白茯苓 去黑皮。各一两半 杏仁 汤浸去皮尖双仁，炒一两 甘草 炙，锉，一两半 芎藭一两 右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

黄连丸： 治上焦冷，下痢，腹内不安，食好注下方。

黄连 乌梅肉^① 八两 桂心二两 乾姜 附子 阿胶 各四两 樺皮 芎藭 黄柏 各三两

右九味，为末，蜜丸如梧子大，饮下二十丸，加至三十丸。

厚朴汤： 治上焦闭塞，乾呕，呕而不出，热少冷多，好吐白沫清涎，吞酸方。

厚朴 茯苓 芎藭 白术 玄参 各四两 桔梗 附子 人参 橘皮 各三两 生姜 八两 吴茱萸 八合

右十一味咬咀，以水二斗，煮取五升，分五服。圣济总录治上焦闭塞，乾呕不出，吐涎沫，吞酸，厚朴汤方： 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，二两 吴茱萸 水洗，去涎，焙乾，炒 人参 白茯苓 去黑皮 桔梗 炒 玄参 各一两半 芎藭 白术 各二两 附子 炮裂，去皮脐，一两 陈橘皮 汤浸，去白焙，一两半 右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，生姜一小块，拍碎，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

中焦如沍，沍者在胃中，如沍也。其气起于胃中管，难经作中口，甲乙、巢源作胃口。在上焦之后，此受气者，主化水谷之味，秘糟粕，蒸津液，

^① 肉：备急千金要方此下注有“各”字。

化为精微，上注于肺脉，乃化而为血，奉以生身，莫贵于此，故独得行于经隧，名曰营气，主足阳明。阳明之别号曰丰隆，在外踝上，去踝八寸，别走太阴，络诸经之脉，上下络太仓，主腐熟五谷，不吐不下，实则生热，热则闭塞不通，上下隔绝；虚则生寒，寒则腹痛洞泄，便痢霍乱，主脾胃之病。夫血与气，异形而同类，卫气是精，血气是神，故血与气，异名同类焉。而脱血者无汗，此是神气；夺汗者无血，此是精气。故人有两死，删繁作一死。而无两生，犹精神之气隔绝也。若虚则补于胃，实则泻于脾，调其中，和其源，万不遗一也。

大黄泻热汤：圣惠方名大黄散，圣济总录名九味汤。开关格，通隔绝，治中焦实热闭塞，上下不通，隔绝关格，不吐不下，腹满膨膨，喘急方：

蜀大黄切，以水一升，浸 黄芩 泽泻 升麻 芒消各三两 羚羊角 梔子各四两 生玄参八两 地黄汁一升

右九味，咬咀，以水七升，煮取二升三合，下大黄，更煮两沸，去滓，下消，分三服。圣惠方川大黄二两，锉碎，微炒 黄芩一两 泽泻一两 川升麻一两 羚羊角屑一两 梔子仁一两 玄参一两 川芒消二两右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，下生地黄汁半合，温温顿服。总录大黄锉，炒 黄芩去黑心 泽泻锉 升麻各一两 羚羊角镑 梔子仁各一两一分 生乾地黄焙，一两 玄参二两半 芒消研，一两右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，日三。

蓝青丸：治中焦热，水谷下痢方。

蓝青汁三升 黄连八两 黄柏四两 乌梅肉 地肤子 地榆 白术各二两 阿胶五两

右八味为末，以蓝青汁和，微火煎，丸如杏仁大，饮服三丸，日二。七月七日合大良，当并手丸之。圣济总录蓝青汁一升 黄连去须，二两 黄柏去粗皮 白术锉，炒 地榆各

三分 地骨皮半两 阿胶炙燥，一两一分 乌梅去核，炒，三分 右八味，将后七味捣罗为末，用蓝青汁煎为膏，丸如梧桐子大，每服十丸至十五丸，空服粥饮下，日三。

黄连煎：治中焦寒，洞泄下痢，或因霍乱后泻黄白无度，腹中虚痛方。

黄连 酸石榴皮 地榆 阿胶各四两 黄柏 当归 厚朴 乾姜各三两

右八味咬咀，以水九升，煮取三升，去滓，下阿胶，更煎取烊，分三服。

下焦如渎，渎者，如沟，水决泄也。其气起胃下管，别回肠，注于膀胱，而渗入焉。故水谷者，常并居于胃中，成糟粕而俱下于大肠，主足太阳，灌渗津液，合膀胱，主出不主入，别于清浊，主肝肾之病候也。若实则大小便不通利，气逆不续，呕吐不禁，故曰走哺。若虚则大小便不止，津液气绝，人饮酒入胃，谷未熟而小便独先下者何？盖酒者，熟谷之液也，其气悍以滑，故后谷入而先谷出也，所以热则泻于肝，寒则补于肾也。

柴胡通塞汤：治下焦热，大小便不通方。

柴胡 羚羊角 黄芩 橘皮 泽泻各三两 香豉一升，别盛 生地黄一升 芒消二两 梔子二①两 石膏六两

右十味咬咀，以水一斗，煮取三升，去滓，内芒消，分三服。

赤石脂汤：治下焦热，或下痢脓血，烦闷恍惚方。

赤石脂八两 乌梅二十枚 梔子十四枚 廩米一升 白术 升麻各三两 乾姜二两

右七味咬咀，以水一斗，煮米取熟，去米下药，煮取二升半，分为三服。圣济总录赤石脂 乌梅炒，各一两 梔子仁三分 白术一两半 乾姜炮，半两 升麻一两 廩米微炒，二两右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，不拘时候，温服。

止呕人参汤：治下焦热，气逆不续，

① 二：备急千金要方作“四”。

呕吐不禁，名曰走哺方。

人参 姜蕤 黄芩 知母 茯苓 各三两
生芦根 梔子仁 白术 橘皮 各四两 石膏 八两

右十味，㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服。 圣惠方人参 二两，去芦头 芦根 二两，锉 梔子仁 二两 姜蕤 二两 黄芩 二两 知母 二两 赤茯苓 二两 麦门冬 二两，去心 陈橘皮 二两，汤浸去白瓤，焙 石膏 二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。 圣济总录人参 梔子仁 姜蕤 黄芩 去黑心 知母 切焙。各一两 赤茯苓 去黑皮 白术 陈橘皮 汤浸去白，焙。各一两半 石膏 碎，二两 右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，温服，日二夜一。

香豉汤： 治下焦热毒痢，鱼脑杂痢赤血，脐下小腹绞痛不可忍，欲痢不出方。

香豉 薤白 各一升 黄连 黄柏 白术 茜根 各三两 梔子 黄芩 地榆 各四两

右九味㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。

黄柏止泄汤： 治下焦虚冷，大小便洞泄不止方。

黄柏 人参 地榆 阿胶 各三两 黄连 五两 茯苓 枳皮 各四两 艾叶 一升

右九味㕮咀，以水一斗，煮取三升，去滓，下胶消^①，分三服。

人参续气汤： 治下焦虚寒，津液不止，圣惠方小腹痛不止。短气欲绝方。

人参 橘皮 茯苓 乌梅 麦门冬 黄耆 乾姜 芎藭 各三两 吴茱萸 三合 桂心 二两 白术 厚朴 各四两

右十二味㕮咀，以水一斗二升，煮取三升，分三服。 圣惠方人参 一两，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸去白瓤，焙 白茯苓 一两 乌梅肉 一两，微炒 麦门冬 一两，去心 黄耆 一两，锉 芎藭 一两 乾姜 一两，炮裂，锉 白术 一两 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸 五两，汤浸七遍，去^② 乾微炒 桂心 一两 右件药，捣筛为散，每服五钱，以

水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。 圣济总录人参 厚朴 去粗皮，姜汁炙 陈橘皮 去白，炒 白茯苓 去黑皮 乌梅 去核，炒乾 芎藭 麦门冬 去心，焙 黄耆 锉，碎 乾姜 炮裂。各三分 白术 吴茱萸 汤洗三遍，炒乾。各一两 桂 去粗皮，半两 右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三，不拘时候。

茯苓丸： 治下焦虚寒损，腹中瘀血，令人喜忘，不欲闻人语，胸中噎塞而短气方。

茯苓 乾地黄 当归 各八分 甘草 乾姜 人参 各七分 黄耆 六分 芎藭 五分 桂心 四分 厚朴 三分 杏仁 五十枚

右十一味为末，蜜丸如梧子，初服二十丸，加至三十丸为度，日二，清白饮下。 圣惠方白茯苓 一两半 甘草 一两，炙微赤，锉 人参 一两半，去芦头 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 乾姜 一两，炮裂，锉 黄耆 一两，锉 桂心 一两 当归 一两半，锉碎，微炒 芎藭 一两 右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三服。

伏龙肝汤： 治下焦虚寒损，或先见血后便转，此为近血，或利不利方。

伏龙肝 五合，末 乾地黄 五两。一方用黄柏 阿胶 牛膝 一作牛蒡根 甘草 乾姜 黄芩 地榆 各三两 发灰 二合

右九味㕮咀，以水九升，煮取三升，去滓，下胶煮消，下发灰，分为三服。 圣惠方伏龙肝 二两 甘草 一两，炙微赤，锉 乾姜 一两，炮裂，锉 牛膝 二两，去苗 熟乾地黄 二两 黄芩 一两 地榆 一两半 乱发灰 一两，细研 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥，为末 右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，入阿胶末一钱，发灰一钱，更煎一两沸，放温服之，日三服。

治下焦虚寒损，或先便转后见血，此为远血，或利或不利，好因劳冷即发，宜续断止血方：

① 消： 备急千金要方此下有“尽”字。

② 去： 备急千金要方作“焙”。

续断 当归 桂心 蒲黄 阿胶 各一两
甘草 二两 乾姜 乾地黄 各四两

右八味，咬咀，以水九升，煮取三升半，去滓，下胶取烱，下蒲黄，分三服。 圣惠方续断 二两 当归 一两，锉碎，微炒 甘草 一两，炙微赤，锉 乾姜 一两，炮裂，锉 桂心 一两 熟乾地黄 二① 右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入阿胶末一钱，蒲黄一钱，更煎一两沸，温温服之，日三服。

当归汤： 治三焦虚损，或上下发泄，

吐、唾血，皆从三焦起，或热损发，或因酒发，宜此方。

当归 乾姜 小蓟 阿胶 羚羊角 乾地黄 柏枝皮② 三两 芍药 白术 各四两 蒲黄 五合 青竹茹 半升 伏龙肝③ 发灰 一鸡子大 黄芩 甘草 各二两

右十五味，咬咀，以水一斗二升，煮取三升半，去滓，下胶取烱，次下发灰及蒲黄，分三服。

① 二：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

② 皮：备急千金要方此下注有“各”字。

③ 肝：备急千金要方此下注有“一鸡子大”四字。

三焦门二

圣惠方

上焦^①

夫上焦者，在胃上口，并咽，上贯膈，布胸走腋，循太阴之分，主卫气之所出，以荣皮肤分肉之间，养身形，若雾露之溉焉。

治上焦虚寒诸方

治上焦虚寒气滞，胸膈噎闷，饮食全少，或时痰逆，诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两 赤茯苓三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 枳实半两，麸炒微黄 桂心半两 白术三分 乾姜一分，炮裂，铤 甘草一分，炙微赤，铤 人参三分，去芦头 木通半两，铤 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 半夏一分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治上焦虚寒气壅，攻注头痛，胸膈不利，大腹皮散方：

大腹皮三分，铤 槟榔三分 木香半两 赤茯苓一两 桂心半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 青橘皮三^②分，汤浸，去白瓢，焙 沉香半两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 芎藭半两 前胡一两，去芦头 白芷半两 人参半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治上焦虚寒，精神不守，泄下便利，语声不出，白茯苓散方：

白茯苓二两 人参二两半，去芦头 乾姜一两，炮裂，铤 桂心一两 远志一两，去心 甘草一两，炙微赤，铤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治上焦虚寒，短气不续，膈间厌闷，饮食先吐而后下，宜服理中通膈破寒半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 麻黄一两，去根节 细辛一两 枳实二两，麸炒微黄 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 前胡二两，去芦头 泽泻二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治上焦虚热诸方

治上焦虚热，睡卧多惊，往往心忪，不欲见人，宜服乌犀散方：

乌犀角屑三分 龙齿一两 川升麻一两 茯神一两半 麦门冬一两半，去心 玄参一两 甜竹根切，二合 赤芍药一两 生乾地黄一两半 马牙消一两半

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治上焦虚热，口乾，头顶烦热，宜服此方：

麦门冬一两，去心 龙胆三分，去芦头 玄参一两 梔子仁一两 茅根一两半，铤 木通一两，铤 赤芍药一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁、生藕汁各半合^③，和匀服之。

① 焦：太平圣惠方此下有“论”字。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 合：太平圣惠方作“分”。

治上焦虚热，胸背连心痛，咳喘短气，动而好味^①，宜服润肺止心痛大枣煎方：

枣三十枚，擘，去核 杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，生用 紫苑一两，去根土 葶藶二两 麦门冬三两，去心 百部二两 木通二两 石膏八两 五味子二两 羊肾二枚，切四破，去脂膜 麻黄三两，去根节

右件药，都细锉，以水一斗，煮取三升，去滓，下蜜三合，生姜汁三合，淡竹沥三合，更煎三五沸，不计时候，温服二合。

治上焦虚热，膈上有痰，气壅似噎，射干散方：

射干一两 前胡半两，去芦头 桔梗半两，去芦头 款冬花半两 人参半两，去芦头 赤茯苓半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉 玄参半两 麦门冬半两，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治上焦壅滞，头面风热，菊花散方：

甘菊花半两 人参半两，去芦头 赤茯苓半两 麦门冬半两，去心 犀角屑半两 甘草半两，炙微赤，锉 防风半两，去芦头 羌活半两 地骨皮半两 羚羊角屑半两 蔓荆子半两 川升麻半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治上焦虚热，咽乾口苦，不欲饮食方：

赤茯苓一两 麦门冬一两，去心 甘草一两，炙微赤，锉 生地黄二两

右四味，捣三味为散，入地黄合捣，曝乾，捣细罗为散，不计时候，以温水调下一钱，日三服。

中 焦^②

夫中焦者，在胃中口，不上不下，居上焦之后，荣气之所出，主化水谷之味，泌糟粕，承津液，化为精微，上注于肺脉，以奉生身，莫贵于此，故独行于经，名曰胃气，足阳明脉也。阳明之气，走太阴，络诸经之

脉，上下络太仓，主熟五谷，不吐不下，实则生热，闭塞不通，上下隔绝，虚则生寒，洞泄便利霍乱，主脾胃之病也。夫血与气，异而同类，卫气是精，荣气是神，故人有一死而无再生也，犹精神及气隔绝也。若虚则补于胃，实则泻于脾，调其中，和其源，方^③不遗一也。

治中焦虚寒诸方

治中焦虚寒，或时吐泻腹痛，木香散方：

木香三分 草豆蔻三分，去壳 桂心三分 附子三分，炮裂，去皮脐 白术三分 白芍药三分 丁香三分 甘草一分，炙微赤，锉 诃梨勒皮三分，微煨 右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入煨姜一^④分，煎至五分，去滓，稍热服。

治中焦虚寒，好吐白沫清涎，吞酸，厚朴散方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸一两，汤浸七遍，微炒 白茯苓一两 桔梗一两，去芦头 芎藭一两 白术二两 附子一两，炮裂，去皮脐 陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，稍热服。

治中焦虚寒，气滞不调，槟榔散方：

槟榔一两 赤芍药一两 人参一两，去芦头 白术一两 芎藭一两 桂心一两 陈橘皮二^⑤两，汤浸，去白瓢，焙 前胡一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 附子一两，炮裂，去皮脐 大腹皮一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治中焦壅热诸方

治中焦壅热闭处，关隔不通，吐^⑥逆喘

① 好味：太平圣惠方作“吐沫”。

② 焦：太平圣惠方此下有“论”字。

③ 方：太平圣惠方作“万”。

④ 一：太平圣惠方作“半”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

⑥ 吐：太平圣惠方作“中”。

急，枳壳散方：

枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 黄芩三分 前胡三分，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 赤茯苓三分 木香三分 人参三分，去芦头 槟榔三分 川大黄三分，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

下焦^①

夫下焦者，在脐下，当膀胱上口，主分别清浊，为传导之府，如沟水决池也。起胃下管，别回肠，注膀胱，入水谷，并拘于胃中糟粕，俱行大肠而为下焦，主足阳明，摧渗津液，合^②膀胱主出不主入，候肝肾之病也。若实，则大小便不通，气逆不续，吐呕不禁；若虚，则大小便不止，津液气绝。人饮酒入胃，谷未熟而小便独先下者，盖酒是熟谷之津液也，其气滑，故谷液入则先出也，所以热则泻于肝，寒则补于肾。上中下三焦，同号为孤府也。

治下焦虚寒诸方

治下焦虚寒，腹痛气逆，不下食，附子散方：

附子二两，炮裂，去皮脐 乾姜三分，炮裂，锉 桂心一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 芎藭三分 当归一两，锉碎，微炒 木香半两 五味子一两 甘草半两，炙微赤，锉 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，空心温服之。

治下焦壅热诸方

治下焦壅热，大小便俱不通，柴胡散方：

柴胡一两，去苗 黄芩一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 泽泻二两 梔子仁一两 石膏二两 羚羊角屑一两 生乾地黄二两 芒消二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，稍温频服，以利为度。

治下焦壅热，气逆不续，呕吐不禁，名曰走哺，宜服和气止呕人参散方：

人参二两，去芦头 梔子仁二两 麦门冬二两，去心 陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

赤石脂一两 乌梅肉一两 梔子仁一两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 川升麻一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

豆豉一两 生乾地黄二两 石膏二两 赤茯苓一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入葱白五寸，煎至五分，去滓，不计时候温服。

简要济众方

三焦病候

三焦者，谓上中下也。若上焦有热，则胸膈痞满，口苦咽乾，有寒则吞酸而吐沫；中焦有热则身重目黄，有寒则善胀而食不消；下焦有热则大便难，有寒则少腹痛而小便数。三焦之气，主腐熟水谷，分别清浊，若不调

平，则生诸病。

治上焦热，口苦咽乾，胸膈痞闷，越桃丸方：

山梔子一两，去皮，入蜜少许，炒 草龙胆半两 甘草三分，炙 赤茯苓一两

① 焦：太平圣惠方此下有“论”字。

② 合：太平圣惠方作“令”。

右件药四味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎竹叶汤下，食后临卧服。

治上焦冷气，吞酸吐沫，呕逆，可食半夏丸方：

半夏二两，汤浸去滑，焙乾 丁香半两 乾姜一分，炮裂

右件药三味，捣罗为末，以生姜自然汁煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十^①□□，□□盐汤下，不计时候。

治中焦热，身重目黄，茵陈散方：

山茵陈一两，取叶 桔梗三分 枳壳一两，麸炒，去瓤 川大黄半两，性，微炒 甘草半两，炙令黄

右件药五味，捣罗为散，每服二钱，水一中盏，煎至六分，去滓温服，不计时候。

治中焦冷气，腹胀，宿食不消，吴茱萸丸方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，去滑，焙乾 桂心一两，去粗皮 陈橘皮三分，微炒 槟榔半两

右件药四味，捣罗为末，醋煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸，生姜汤下，不计时候。

治下焦热，大小便难，郁李仁丸方：

郁李仁二两，汤浸去皮 大黄一两，性，炒 槟榔三分 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，生姜汤下，不计时候。

治下焦冷气，少腹疼痛，小便滑数，天雄丸方：

天雄一两，炮裂，去皮 白龙骨三分，烧过 桑螵蛸半两，微炒 牡蛎二两，烧令通赤用

右件药四味，捣罗为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，食前盐汤下。

大 全 本 草

杜壬治上焦有热，口舌咽中生疮，嗽有脓血。桔梗一两，甘草二两。右为末，每服二钱，水一盞，煎六分，去滓，温服，食后，细呷之。亦治肺壅。

王氏博济治三焦气不顺，胸膈壅塞，头

昏目眩，涕唾痰涎，精神不爽，利膈丸：

牵牛子四两，半生半熟，不舂皂荚涂酥炙，二两为末，生姜自然汁煮糊，丸如桐子大，每服二十丸，荆芥汤下。

三 因 方

心主三焦经虚实寒热证治

清膈汤：治右肾实热，身热，脊肋相引痛，足冷，小便黄赤，如梔子柏汁，每欲小便，即茎头痛。

榆白皮 冬葵子各五两 石韦四两，去毛 黄芩 通草 瞿麦各三两

右为粗末，先以水二盞，入车前叶数片，煎至盞半，入药末四钱，再煎七分，去滓，热服。简易方、永类铃方同。

润焦汤：治三焦实热，目兑毗急痛，

腰肋热，脊背连膈中烦闷，饮食未定，头面汗出，关格不通，不吐不下，或气逆不续，走哺不禁，或泄泻，溺涩遗沥。

地骨皮 半夏汤洗七次 柴胡去苗 泽泻各五两 茯苓永类铃方无 麦门冬去心 甘草炙 人参各一两

右锉散，每服四钱，水二盞，铃方一盞。姜五片，竹茹如指大，煎七分，去滓，空心服。

① 十：此下脱字，普济方卷三十五胃膈门引至济总录作“五丸，煎水”，可资参证。

益志汤：永类铃方名益智汤。治右肾虚寒，小便数，腰肋引痛，短气咳逆，四肢烦疼，耳鸣面黑，骨间热，梦遗白浊，目眩，诸虚困乏。

鹿茸酥涂炙，去毛尽 巴戟去心 熟乾地黄酒浸 枸杞子 苁蓉酒浸 牛膝酒浸 附子炮，去皮脐 桂心不焙 山茱萸 白芍药 防风去叉 甘草 铃方炙。各等分

右锉散，每服四大钱，水盏半，姜五片，盐少许，煎七分，去滓，食前服。

安中散：治三焦虚寒，短气不续，腹

不安食，随即洞下，小便赤浊，精泄不禁，脚胫酸疼，小腹胀满。

熟地黄 巴戟天去心 龙骨各二两半 远志去心，炒 永类铃方三两半 茯苓各三两 铃方三两半 天雄炮，去皮脐 五味子 山药各三两半 苁蓉酒浸 续断各四两 蛇床子略炒 兔丝子酒浸。各四两半

右为细末，每服二钱匕，温酒调下。夫三焦属精腑，脏精以养身，系累于心脾肾三经，人多以醉饱心虚而合阴阳，故此病作，唯谨之为得。

宣明论

三焦约证 主大小腹①

小腹痛，不得大小便，邪气入客，约而不行，故谷气不得通也。枳壳丸②主之。治三焦约，调顺三焦气脉，消疾③滞，利胸膈，

治风，通大小便。

枳壳二两 牵牛四两，一半生，一半熟，捣，取头末一两半，余不用

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，每服十五丸，生姜汤下，食后，日三服。

御药院方

搜风润肠丸：治三焦不和，胸膈痞闷，气不外降，饮食迟化，肠胃燥涩，大便秘硬。

沉香 槟榔 木香 青皮去穢 陈皮去穢 京三棱 萝卜子炒 槐角炒 商壳麸炒，去穢 枳实麸炒，去穢 木通各半两 郁李仁一两，去皮

右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五六十丸，食后，煎木瓜汤下。常服滋润

肠胃，导化风气。

冲关散：治关格不利，上焦有热，胸中痞闷，小便涩少，或不通。

赤茯苓去皮 人参 陈皮去白 木通 槟榔各一两 青皮一分 甘草炙，半两

右为粗散，每服五钱，水一盏半，煎至七分，去滓温服，食前，以小便通利为度。

卫生宝鉴

泻热

上焦热

凉膈散：治大人小儿积热烦躁，多渴面热，唇焦咽燥，舌肿喉闭，目赤鼻衄，颌颊结硬，口舌生疮，谵语狂妄，肠胃燥涩，便溺闭结，睡卧不安，一切风壅皆治之。

连翘四两 朴硝二两 川大黄二两 薄荷 黄芩 山栀子 甘草炙。各一两

右七味为末，每服三钱，水一盏半，竹叶五七片，蜜少许，煎至七分，去粗温服，

① 腹：宣明论作“肠”。

② 枳壳丸：宣明论本方尚有“陈皮一两 槟榔半两 木香一分”三味药。

③ 疾：宣明论作“痞”。

食后。小儿半钱，量岁数加减，得利下止后服。

龙脑鸡苏丸：治胸中郁热，肺热咳嗽，吐血鼻衄，血崩下血，血淋，凉上膈^①虚劳烦热。

柴胡二两，锉，同木通以沸汤大半升浸一两宿，绞汁后入膏木通二两，锉，同柴胡浸 阿胶 蒲黄 人参各二两 麦门冬四两 黄芪一两 鸡苏净叶一斤，即龙脑薄荷 甘草一两半 生乾地黄末六两，后入膏

右为细末，以蜜二斤，先炼一二沸，然后下生地黄末，不住手搅，时时入绞下柴胡、木通汁，慢慢熬成膏，勿令焦，然后将其余药末同和为丸，如豌豆大，每服二十丸，熟水下。

洗心散：治心肺积热风壅，上攻头目昏痛，肩背拘急，肢节烦疼，口苦唇焦，咽喉肿痛，痰涎壅滞，涕唾稠粘，小便赤涩，大便秘滞。

白术一两半 麻黄 当归 荆芥 芍药 甘草 大黄各六两

右为细末，每服二钱，水一盏，入生姜、薄荷少许，同煎至七分，温服。

中焦热

调胃承气汤：治胃中实热而不满。

甘草半两 芒硝九钱 大黄二两

内经云：热淫于内，治以咸寒，佐以苦甘。芒硝咸寒以除热，大黄苦寒以荡实，甘草甘平，助二物推陈而致新。

右锉如麻豆大，水一大盏，煎二味，取七分，去渣，下硝，更上火二三沸，顿服之，无时。

泻脾散：治脾热目黄，口不能吮乳。

藿香 山梔各七钱 石膏半两 甘草三两 防风四两，去芦

右五味，用蜜同炒香，为末，每服二钱至三钱，水一盏，煎至七分，温服清汁，无时。

贯众散：解一切诸热毒，或中食毒、酒毒、药毒，并皆治之。

黄连三钱 贯众三钱 甘草三钱 骆驼蓬三钱

右四味为末，每服三钱，冷水调下，食前。

下焦热

大承气汤：治痞满燥实，地道不通。

大黄四两，酒浸 厚朴半斤，姜制 芒硝三合 枳实五枚，去穰，炒

内经云：燥淫所胜，以苦下之。大黄、枳实之苦，以除燥热。又曰：燥淫于内，治以苦温。厚朴之苦以下结满。又曰：热淫所胜，治以咸寒。芒硝之咸以攻蕴热。

右四味，用水五升，先煮二味至三升，去渣，内大黄，煮取二升，去渣，入芒硝，更上火，微煮一二沸，分温再服。得下，余勿服。

三才封髓丹：降心火，益肾水，滋阴养血，润补不^②燥。

天门冬去心 熟地黄 人参各半两 黄柏三两 砂仁一两半 甘草七钱半，炙

右六味为末，面糊丸^③桐子大，每服五十丸。苁蓉半两，切作片子，酒一盏，浸一宿，次日，煎三四沸，去渣，空心、食前送下。

滋肾丸：治下焦阴虚，脚膝软而无力，阴汗阴痿，足热不能履地，不渴而小便闭。

肉桂二钱 知母二两，酒洗，焙 黄柏二两，酒洗，焙

内经曰：热者寒之。又云：肾恶燥，急食辛以润之。黄柏苦辛寒，泻热补水润燥为君；知母苦寒，以泻肾火为佐；肉桂辛热，寒因热用也。

右为末，熟水丸如鸡头实大，每服一百丸，加至二百丸，百沸汤送下，空心服之。

气分热

柴胡饮子：解一切肌骨蒸热、积热作

① 凉上膈：卫生宝鉴无此三字。

② 不：卫生宝鉴作“下”。

③ 丸：卫生宝鉴此下有“如”字。

发，或寒热往来，畜热寒战，及伤寒发汗不解，或不经发汗，传受表里俱热，口乾烦渴，或表热入里，下证未全，下后热未除，及汗后余热劳复，或妇人经病不快，产后但有如此证，并宜服之。

柴胡 人参 黄芩 甘草炙 大黄 当归 芍药 各半两

右七味锉散，每服四钱，水一盏，姜三片，煎至六分，去渣，温服。小儿分三服，病除为度。日三服，热甚者加服。

白虎汤：治伤寒大汗出后，表证已解，心胸大烦渴，欲饮水，及吐或下后七八日，邪毒不解，热结在里，表里俱热，时时恶风，大渴，舌上乾燥，而烦欲饮水数升者，宜服之。

知母七两半 甘草三两七钱半 石膏二十两

右咬咀，每服三钱，水一盏半，入粳米三十粒，煎至一盏，去渣，温服。或加人参亦得。此药立夏后、立秋前可服，春时及立秋后、亡血家，并不可服。

血分热

桃仁承气汤：治热结膀胱，其人如狂，热在下焦，与血相搏，血下则热随出而愈。

芒硝 甘草各二两 大黄三两 桂二两，去皮 桃仁五十个，去皮尖

内经曰：甘以缓之，辛以散之。小腹急结，缓以桃仁之甘；下焦畜血，散以桂枝之辛；大热之气，寒以取之；热甚搏血，加二味于调胃承气汤中也。

右五味^①，用水七升，煮取二升半，去渣，内芒硝，再上火，煮一二沸，温服五合，日三服，得微利止。

清凉四顺饮子：治一切丹毒，积热壅滞，咽喉肿痛。

当归去芦 甘草炙 赤芍药 大黄 各等分

右咬咀，每服一^②钱，分半盏^③，煎至七分，去渣，食后温服。

通治三焦甚热之气

三黄丸：治三焦热。

黄连 黄芩 大黄 各等分

右为末，炼蜜丸如桐子大，每服三十丸，熟水吞下。

黄连解毒汤：治大热甚烦，错语不得眠。

黄连七钱半 黄柏 梔子各半两 黄芩一两

右四味锉散，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，热服。未知再服。海藏加防风、连翘为金花丸，治风热；加柴胡，治小儿潮热；与四物相合为各半汤，治妇人潮热。按粹方同。

发狂辨

甲寅岁四月初，予随幹耳朵行至界河里住，丑厮兀闽病五七日，发狂乱，弃衣而走，呼叫不避亲疏，手执潼乳，与人饮之，时人皆言风魔了，巫师祷之不愈而反剧。上闻，命予治之，脉得六至，数日不得大便，渴饮潼乳。予思之，北地高寒，腠理致密，少有病伤寒者，然北地此时乍寒乍热，因此触冒寒邪，失于解利，因转属阳明证，胃实谵语，又食羊肉以助其热，两热相合，是谓重阳^④狂，阳胜宜下。急以大承气汤一两半，加黄连二钱，水煎服之。是夜下利数行，燥屎二十余块，得汗而解。翌日再往视之，身凉脉静，众人皆喜曰：罗谦甫医可风么^⑤的也。由此见用，伤寒非杂病之比，六经不同，传变各异，诊之而疑，不知病源，互相侮嫉，呜呼！嗜利贪名，耻于学问，此病何日而愈耶！

阳证治验

南省参议官常德甫，至元甲戌三月间赴大都，路感伤寒证，勉强至真定，馆于常参谋家，迁延数日，病不差。总府李经历并马录事来求治，予往视之。诊得两手六脉沉数，外证却身凉，四肢厥逆，发斑微紫，见于皮

① 五味：卫生宝鉴作“咬咀”。

② 一：卫生宝鉴作“五”。

③ 分半盏：卫生宝鉴作“水一盏”。

④ 阳：卫生宝鉴此下有“则”字。

⑤ 么：卫生宝鉴作“魔”。

肤，唇及齿龈破裂无色，咽乾声嘎，默默欲眠，目不能闭，精神郁冒，反侧不安，此证乃热深厥亦深，变成狐惑，其证最急。询之从者，乃曰：自内丘县感冒头痛，心^①体拘急，发热恶寒，医以百解散发之，汗出浹背，殊不解，每经郡邑，治法一同，发汗极多，遂至如此。予详其说，兼以平昔膏粱积热于内，已燥津液，又兼发汗过多，津液重竭，因转属阳明，故大便难也。急以大承气下之，得更衣，再用黄连解毒汤，病减太半，复与黄连犀角汤，数日而安。自此德甫交情愈厚也。

除 寒

上焦寒

铁刷汤：治积寒痰饮，呕吐不止，胸膈不快，不下饮食。

半夏四钱，汤泡 草豆蔻 丁香 乾姜炮 诃子皮各三钱 生姜一两

右六味，哎咀，水五盏，煎至二盏半，去渣，分三服，无时。大吐不止，加附子三钱，生姜半两。

桂附丸：疗风邪冷气，入乘心络，脏腑暴感风寒，上乘于心，令人卒然心痛，或引背脊，乍间乍甚，经久不差。

川乌炮，去皮脐 黑附炮，各三两，去皮脐 乾姜炮 赤石脂 川椒去目，微炒 桂各二两，去皮

右六味为末，蜜丸如桐子大，每服三十丸，温水送下，觉至痛处即止。若不止，加至五十丸，以知为度。若早服无所觉，至午时再服二十丸。若久心痛，服尽一剂，终身不发。

胡椒理中丸：治肺胃虚寒，咳嗽喘急，呕吐痰水。

胡椒 甘草 款冬花 草拔 良姜 细辛 陈皮 乾姜各四两 白术五两

右九味为末，炼蜜丸如桐子大，每服三十丸至五十丸，温汤或温酒米饮任下。圣济总录治三焦咳，肺胃虚寒，咳逆呕吐，

腹胁胀满，不能饮食，胡椒理中丸方：胡椒 草拔 乾姜炮裂 款冬花 甘草炙，锉 陈橘皮汤浸，去白，焙 高良姜 细辛去苗叶，各二两 白术二两半 右九味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服十五丸，温水下，日再服，不拘时候。

中焦寒

附子理中丸：治脾胃冷弱，心腹疼痛，呕吐泻利，霍乱转筋，体冷微汗，手足厥冷，心下逆冷满闷，腹中雷鸣，饮食不进，及一切沉寒痼冷，并皆治之。

人参 白术 乾姜炮 甘草炙 附子炮。

各等分

右五味为末，蜜丸，每两作十丸，每服一丸，水一盏，化破，煎至七分，稍热服，食前。

二气丹：助阳退阴，正气和。治内虚里寒，冷气攻击，心胁腹满刺痛，泄利无度，呕吐不止，自汗时出，小便不禁，阳气渐微，手足厥冷，及伤寒阴证，霍乱转筋，久下冷痢，少气羸困，一切虚寒痼冷。

硫黄一分^② 肉桂一分^③ 朱砂为衣，二钱 乾姜炮，二钱 黑附子大者一个，去皮脐，炮裂，半两

右研匀，水面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，空心煎艾盐汤送下。

大建中汤：疗内虚绝^④，里急少气，手足逆冷，小腹挛急，或腹满弦急，不能食，起即微汗，阴缩，或腹中寒痛，不堪劳，唇口乾，精自出，或手足乍寒乍热，而烦冤^⑤酸疼，不能久立，多梦寐。补中益气。

黄芪 当归 桂心 芍药各二钱 人参 甘草各一钱 半夏泡，焙 黑附炮，去皮，各二钱半

右八味，哎咀，每服五钱，水二盏，姜三片，枣二个，煎至一盏，去滓，食前温服。

① 心：卫生宝鉴作“身”。

② 一分：卫生宝鉴作“二钱半”。

③ 一分：卫生宝鉴作“二钱半”。

④ 绝：卫生宝鉴无此字。

⑤ 冤：卫生宝鉴作“躁”。

下焦寒

八味丸：补肾气不足。

牡丹皮 白茯苓 泽泻各三两 熟地黄八两
山茱萸 山药各四两 附子 官桂各二两

右为末，炼蜜丸，如桐子大，每服三十丸，温酒下，空心食前，日二服。

还少丹：大补心肾脾胃，治一切虚损，神志俱耗，筋力顿衰，腰脚沉重，肢体倦怠，血气羸乏，小便溷浊。

山药 牛膝酒浸 远志去心 巴戟去心 山茱萸去核 白茯苓去皮 楮实 五味子 肉苁蓉酒浸一宿 杜仲去皮，姜汁酒同^①，炒去丝 石菖蒲 舶上茴香已上各一两 枸杞 熟地黄各二两

右为末，炼蜜同枣膏^②为丸，如桐子大，温酒、盐汤任送下三十丸，日进三服，食前。五日后有力，十日精神爽，半月气力颇壮，二十日目明，一月夜思食，冬月手足常暖。久服身体轻健，筋骨壮盛，悦泽难老。更看体候加减，身热，加山梔子一两；心气不宁，加麦门冬一两；少精神，加五味子一两；阳弱，加续断一两。常服牢牙，永无瘡疔。妇人服之，姿容悦泽，暖子宫，去一切病。

天真丹：治下虚阳虚。

沉香 穿心巴戟酒浸 茴香炒 草薢酒浸，炒 葫芦巴炒香 破故纸炒香 杜仲麸炒，去丝 琥珀 黑牵牛盐炒，去盐。各一两 官桂半两

右十味为末，用浸酒打糊为丸，桐子大，每服五十丸，空心，温酒送下，盐汤亦得。

气分寒

桂枝加附子汤：治太阳病发汗，遂漏不止，其人恶风，小便难，四肢微急，难以屈伸者，宜服之。

桂枝去皮 芍药各一两半 甘草一两，炙^③ 附子炮，去皮，用半个

右锉如麻豆大，每服五钱，生姜四片，枣子一枚，水一盏半，煮至八分，去滓温服。

桂枝加芍药生姜人参新加汤：治发汗后身疼痛，脉沉迟者，此主之。

桂枝 人参各一两半 芍药二两 甘草一两，炙 右锉如麻豆大，每服五钱，生姜四片，枣子一枚，水一盏半，煮至八分，去滓，温服。

血分寒

巴戟丸：治肝肾俱虚，收敛精气，补真戢阳，充悦肌肤，进美饮食。

白术 五味子 川巴戟去心 茴香炒 熟地黄 肉苁蓉酒浸 人参 覆盆子 兔丝子酒浸 牡蛎 益智仁 骨碎补 白龙骨各二两

右十三味为末，蜜丸桐子大，焙乾，每服三十丸，食前，米饮下，日三服。

神珠丹：治下焦元气虚弱，小腹疼痛，皮肤燥涩，小便自利，病机云澄澈清冷，皆属于寒，此之谓也。一名离珠丹。

杜仲二两，炒 草薢二两 诃子五个 龙骨一两 破故纸三两，炒 胡桃仁一百二十个 巴戟二两 砂仁半两 朱砂一钱^④，另研

右九味为末，酒糊丸，桐子大，朱砂为衣，每服三十丸，空心，温酒或盐汤送下。气不化，小便不利，湿肌润滑，热蒸，阴少^⑤ 气不化，气走小便自利，皮肤燥涩，为迫津液不能停，离珠丹主之。弦数者，阳陷于内，从外而之内也；弦则带数，甲终于甲也，紧则带洪，壬终于丙也。若弦虚则无火，细则有水，此二脉从内之外也，不宜离珠丹。

通治三焦甚寒之气

大已寒丸：治脏腑虚寒，心腹疔痛，泄泻肠鸣，自利自汗，米谷不化，手足厥冷。

草拔 肉桂各六两半 乾姜 良姜各十两

右为末，面糊丸如桐子大，每服二十粒，米饮汤下，食前服。

四逆汤：治伤寒自利不渴，呕哕不止，或吐利俱发，小便或涩或利，或汗出过多，脉微欲绝，腹痛胀满，手足逆冷，及一切虚

① 同：卫生宝鉴作“浸”。

② 膏：卫生宝鉴作“肉”。

③ 一两炙：卫生宝鉴作“二两”。

④ 钱：卫生宝鉴作“两”。

⑤ 阴少：卫生宝鉴作“少阴”。

寒逆冷，并宜服之。

甘草炙，二两 乾姜一两半 附子生，去皮脐，细切，半两

右咬咀，每服三钱，水一盏半，煎至八分，去渣温服，不计时。

阴证治验

至元己巳夏六月，予住于上都，金院董彦诚，年寄四旬，因劳役过甚，烦渴不止，极饮潼乳，又伤冷物，遂自利，肠鸣腹痛，四肢逆冷，冷汗自出，口鼻气亦冷，六脉如蛛丝，时发昏愦。众大医议之，以葱熨脐下，又以四逆汤五两，生姜二十片，连须葱白九茎，水三升，煮至一升，去渣凉服。至夜半，气温身热，思粥饮，至天明而愈。玉机真脏论云：脉细、皮寒、气少、泄利、饮食不入，此谓五虚，浆粥入胃，则虚者活。信哉！鲁斋许先生闻之叹曰：病有轻重，方有大小，治有缓急，金院之证，非大方从权急治，则不能愈也。至真要大论云：补下治下制以急，急则气味厚，此之谓也。

阴气有余多汗身寒

真定府武德卿，年四十六岁，至元丙子

三月间，因忧思劳役，饮食失节，得病肢体冷，口鼻气亦凉，额上冷汗出，时发昏愦，六脉如蛛丝。一医作风证，欲以宣风散下之。予因思钱氏小儿论制宣风散，谓小儿内伤脾胃，或吐或泻，久则风邪陷入胃中而作飧泄，散中有结，恐传慢惊，以宣风散导去风邪。内经云久风为飧泄，正此谓也。今德卿形证乃阴盛阳虚，苦寒之剂，非所宜也。内经云：阴气有余，为多汗身寒。又阴阳应象论云：阴盛则身寒汗出，身常清，数栗而寒，寒而厥。调经篇亦云：阴盛生内寒。歧伯曰：厥气上逆，寒气即^①于胸中而不泻，不泻则温气去，寒独留，故寒中。东垣解云：此脾胃不足，劳役形体，中焦营气受病，未传寒中，惟宜补阳。遂以理中汤加黑附子，每服五钱，多用葱白煎羊肉汤，取清汁一大盏调服之。至夕，四肢渐温，汗出少。夜深再服，翌日精神出，六脉生，数服而愈。尝记李思顺云：证者证也，病伏于中，证形于外，凡学医道，不看内经，不求病源，妄意病证，又执其方，此皆背本趣末之务，其误多矣，宜慎思之。

圣济总录

三焦病

黄帝针经谓：三焦病者，腹胀气满，不得小便，窘急，溢则为水，水则为胀。夫三焦者，决渎之官，水道出焉。上焦，其治在膻中，膻中为气海；中焦，主腐熟水谷；下焦，当膀胱上口，主分别清浊。今三焦俱病，故腹胀气满，不得小便，溢而为水、为胀也。治宜升降气道，则腹满自消，水道自利矣。

治三焦病，气不升降，水道不利，渐成水胀，三和汤方：

大腹皮炙黄 紫苏茎叶 沉香锉 木瓜切，焙 羌活去芦头。各一两 白术 芎藭 木香 甘草炙，锉 陈橘皮汤浸，去白，焙 槟榔面裹煨熟，去面，

锉。各三分

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不计时。

治三焦荣卫不通，气满水胀，槟榔饮方：

槟榔五枚，锉 木香一两 生姜切，焙 青橘皮汤浸，去白，焙 芎藭各半两 前胡去芦头，一分 丁香 山芋各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，空心温服。脚肿，加牵牛子半两；面目浮肿，加郁李仁半两。

治三焦病，胀满为水，小便不利，牵牛子丸方：

^① 即：卫生宝鉴作“积”。

牵牛子微炒，二两 乌臼木根皮五两 木香
三两 蜚蠊 大黄铤，炒。各二两 防己 枳实
去穢，麸炒 陈橘皮汤浸，去白，焙 羌活去芦头。各一两

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如绿豆
大，日中及鸡鸣后，各用温甘草汤下十丸，
稍增至二十丸，以知为度。

治三焦病久，欲成水，腹胀不消，小水
不利，徒都子补气丸方：

海蛤 牵牛子 赤茯苓去黑皮 防己 犀
角镑 诃梨勒去核 苦葶苈纸上炒 芎藭 木通
铤 大戟炒 防风去叉 木香各一两 大黄炒，二
两半 生乾地黄焙，一两半 桑根白皮炙，铤 陈
橘皮汤浸，去白，焙 郁李仁去皮，细研。各一两

右十七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧
桐子大，空心，米饮下十丸。觉壅不快，加
至十五丸；觉通利，即减三五丸；大小便不
通，服三十丸。

治三焦不调，小便秘涩，和营卫，利藏
府，淮南五柔丸方：

大黄铤，炒，一斤 前胡去芦头，二两 赤茯苓
去黑皮 细辛去苗叶 半夏汤洗，切，焙 肉苁蓉
酒浸去皱皮，切，焙 葶苈隔纸炒 当归切，焙 芍药
各一两

右九味，捣罗为末，炼蜜和搜，再捣千
杵，丸如梧桐子大，每服五丸，食后，温水
下，日三，稍增之。

治阴阳不和，三焦气滞，胸膈虚痞，腹
胁满胀，小便不利，饮食不消，人参香术散
方：

人参 甘草炙，铤。各一两 木香半两 白术
五两 五味子微炒，三两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，入摩
姜及盐各少许，白汤点服，不计时候。

治三焦病，胀满，水道不利，木香枳壳
散方：

木香 枳壳去瓤，麸炒 白芷 蓬莪茂铤，炒
白术 甘草炙，铤 桂去粗皮。各二两 益智子炒
青橘皮汤浸，去白，焙。各三两 陈曲炒 京三棱炮，
铤。各四两

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，
生姜盐汤点服，不计时候。

治三焦病，腹胀气满，小便不利，木香
丸方：

木香二两 革澄茄四两 牵牛子二十四两，炒香，
别捣，取末一十二两 槟榔四两，酸粟米饭裹，湿纸包，灰火
中煨，令纸焦，去饭 补骨脂炒香，四两

右五味，先捣罗四味为末，入牵牛末令
匀，清水和令得所，丸如绿豆大，每服二十
丸，茶汤或熟水下，食后服。如酒食过伤，
可服五七丸；小儿一岁，可服一丸。妊妇不
可服。

三焦约

黄帝三部针灸经言，少腹肿痛，不得小
便，邪在三焦，病名曰三焦约，内闭发，不
得大小便。夫三焦者，水谷之道路，气之所
终始也。上焦如雾，中焦如沤，下焦如渎。
三焦乃流行之道，荣卫致养则腐熟水谷，分
别清浊，以时而下，无复滞留，若荣卫不调，
风邪入客，则决渎之官，约而不通，所以不
得大小便也。刺法取足少阴太阳之经，辅
以汤剂，则三焦疏导，清浊判矣。

调顺三焦，平匀气脉，消痰滞，利胸膈，
祛风，利大小肠，枳壳丸方：

枳壳去瓤，麸炒，二两 牵牛子拣择四两，一半炒，
一半生，捣罗取粉一两半，余者不用 陈橘皮汤浸，去白，
焙，半两 槟榔半两，铤 木香一分

右五味，捣罗四味为末，与牵牛粉拌匀，
再罗过，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五
丸至二十丸，食后，生姜汤下。欲利加丸
数。

治三焦约，大小便不通，枳壳散方：

枳壳汤浸，去瓤，切作片子，焙乾，五两 厚朴去粗
皮，涂生姜汁炙，二两 滑石研细，一两 桂去粗皮，二两

右四味，捣研拌和，每一两药末，更入
膩粉半钱，和匀，每服一钱匕，用冷米饮调
下，腹空时服。更量老少虚实加减。

治三焦约，通导大小便，顺气丸方：

木香二两 青橘皮汤浸，去白，焙 人参 赤茯苓去黑皮 大戟用河水煮，去皮，焙。各一两 郁李仁半两 麻仁半两，与大戟、郁李仁同别捣细，入药内 甘遂麸炒微烟生，覆于地上，候冷 开，出火毒，一两 大黄锉，炒，二两 诃梨勒皮半两

右一十味，除别捣三味外，捣罗为末，即入三味拌和，再罗，炼蜜和丸，如豌豆大，每服十丸，煎车前子汤下，不拘时候。

治三焦约，少腹肿痛，不得大小便，郁李仁丸方：

郁李仁汤去皮，研 大黄锉，炒。各一两 赤茯苓去黑皮 泽泻锉 葶苈隔纸上炒。各二两 大麻仁一两半，研 槟榔三两，锉 杏仁去皮尖 双仁，麸炒，半两，研

右八味，捣研了和拌匀，再研极细，炼蜜和丸，梧桐子大，每服，空心，用甘草汤下三十丸，日三。炒盐酒下亦得。

治三焦气约，大小便不通，疏风散方：

牵牛子微炒，一两 大黄锉，炒，一两 槟榔半两，锉 陈橘皮汤浸，去白，焙，一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，生姜蜜水调下，食后良久服。

治三焦约，大小便不通，皂荚散方：

猪牙皂荚酥炙，去皮子 白蒺藜各等分

右二味，捣罗为末，如大肠不通，用盐茶调下一钱匕，小便不通，温酒调一钱匕。

三 焦 咳

内经谓：久咳不已则三焦受之。三焦咳状，咳嗽，腹满不欲食饮，此皆聚于胃，关于肺，使人多涕唾而面浮气逆也。盖三焦之气，以胃气为本，水谷之道路，气之所终始也。今咳而久者，以寒气蕴结，关播胃中，故腹满不食，气逆上行，涕唾多而面目虚浮也。

治三焦咳，腹满，心胸不利，不思食，乾姜汤方：

乾姜炮裂 桂去粗皮 款冬花各半两 细辛去苗叶 白术 甘草炙，锉 五味子炒 木香各三分

附子炮裂，去皮脐，一两

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盂，入枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，日三。

治三焦咳，腹满不欲食，半夏汤方：

半夏汤洗去滑七遍，焙，二两半 乾姜炮，二两 麻黄去根节，煮去沫，焙 枳实去瓢，麸炒 前胡去芦头 泽泻锉 杏仁去皮尖双仁，炒。各一两半 细辛去苗叶，一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，入竹叶少许，水一盂半，煎至八分，去滓温服，日三，不拘时候。

调脾肺养气，治三焦咳嗽，减食息高，黄耆汤方：

黄耆锉 人参 白术 当归切，焙。各三分 赤茯苓去黑皮 百合 糯米 桔梗锉，炒 桑根白皮锉。各一两 枳壳去瓢，麸炒，一两半

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盂，紫苏五叶，同煎至七分，去滓，食后，稍热服。

治三焦咳，心胸滞闷，四肢不和，人参汤方：

人参一两 杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒 乾姜炮 麻黄去根节，煮去沫，焙 乾 桂去粗皮 甘草炙，锉 五味子炒 紫苑去苗土 陈橘皮汤浸，去白，焙。各三分

右九味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盂半，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓，温服，日三。

治三焦咳，腹满不欲饮食，半夏汤方：

半夏汤洗去滑七遍，焙 木通锉。各四两 前胡去芦头 白术 赤茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸，去白，焙 槟榔锉。各一两半 桂去粗皮 枳壳去瓢，麸炒 旋复花去萼。各一两一分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一大盂，生姜三片，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

治三焦咳，心胸不利，不思饮食，紫苏子汤方：

紫苏微炒 陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两 甘

草炙，半两 乾姜炮 桔梗锉，炒 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒。各三分

右六味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，入枣二枚，擘破，煎至七分，去滓，温服，日三。

治三焦咳，腹满不欲食，顺气五味子丸方：

五味子炒 覆盆子去蒂 仙灵脾 各一两

右三味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜腊茶下，加至三十丸，空心食前服。

治久咳传三焦，腹满不欲饮食，藿香汤方：

藿香叶 人参 赤茯苓去黑皮 青橘皮汤浸，去白，焙 细辛去苗叶 益智子去皮，微炒 缩沙仁 陈橘皮汤浸，去白，焙 甘草炙。各一两 木香 白芷微炒。各半两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜、木瓜各三片，同煎至七分，去滓，稍热服，不拘时候。

治久咳传三焦，腹满不思饮食，及胃虚有痰，玉液散方：

半夏汤浸 去滑七遍，焙，一两 生姜去皮，切，焙 陈粟米拣净。各二两

右三味，捣研，同罗为散，每服一钱匕，水一盞，煎至六分，温服。

三 焦 胀

三焦胀者，经所谓气满于皮肤，壳壳然而坚不痛是也。盖胀有痛否，以别虚实。若鼓胀之类，内挟宿食，按之坚痛，是谓邪实；今三焦皮肤，壳壳然而坚不痛，特以气满，为虚胀而已，治宜升降其气则愈。

治三焦气满，皮肤坚胀，顺气白术橘香汤方：

白术四两 陈橘皮去白，焙 赤茯苓去黑皮 甘草炙，锉。各二两 附子炮裂，去皮脐，一两 乾姜炮，半两

右六味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一

盞，姜二片，枣一枚，同煎至七分，去滓温服。如觉感寒，入荆芥煎。凡稍觉三焦不和，并服即效。

治三焦虚胀，心腹满闷，五香丸方：

沉香锉 丁香 白檀香锉 茴香子炒 草澄茄 青橘皮去白，焙 胡椒 缩沙去皮 赤茯苓去黑皮 白芷 牛膝酒浸，切，焙 甘草炮。各一两 木香一两半 麝香研，三分 蓬莪茂炮，锉，半两 枳壳去瓢，麸炒，半两 葛花一两半 肉豆蔻去壳，五枚 槟榔炮，三枚，锉 半夏三两，汤洗七遍，入生姜三两，同杵为末，作饼，焙乾 人参半两 桂去粗皮，半两 草拔半两 赤小豆花三两 葛根炒，二两

右二十五味，捣研为末，拌匀，炼蜜和丸，樱桃大，每服一丸，细嚼，用淡生姜汤下，不拘时候服。或饮酒多，气闷，即含化一丸。

治三焦气满虚胀，及一切藏府气疾，槟榔汤方：

白槟榔四两，一半煨，一半生用 肉豆蔻去壳 木香各一两 青橘皮去白，焙 厚朴去粗皮，生姜汁炙透 枳壳去瓢，麸炒 京三棱煨，锉 桂去粗皮 人参 白茯苓去黑皮 陈曲炒 麦蘖炒 乾姜炮 白术 诃梨勒炮，去核 甘草炙，锉。各二两

右一十六味，粗捣筛，每服三钱匕，入生姜一块，拍破，枣二枚，去核，同煎至七分，去滓温服，不计时候。

治三焦胀，和养脾胃，除积聚气，京三棱散方：

京三棱煨为末，十两 陈曲微炒 大麦蘖微炒 木香 肉豆蔻去壳 白槟榔锉 乾姜炮去皮 甘草炙，锉 杏仁去皮尖双仁，麸炒 厚朴去粗皮，生姜汁炙熟。各一两

右一十味，捣罗为散，拌匀，每服二钱匕，入盐少许，沸汤点服，不计时候。

治三焦虚胀，丁沉丸方：

丁香 沉香锉 木香 茴香子炒。各一分 鸡舌香半分 胡椒半分 阿魏少许，细研，醋调 面和作饼，瓦上焙熟，为末

右七味，除阿魏外，捣罗为末，以阿魏

末煮糊和丸，如绿豆大，每服五七丸，细嚼，盐汤下。如本藏气弱，炒茴香子酒下；妇人血气，醋汤下。

治三焦胀气满，撞气丸方：

草澄茄 木香 乾姜炮 桂去粗皮。各半两 胡椒一分 白豆蔻去皮，半两 草拨一分 诃梨勒煨，取皮，半两 白术半两 人参半两 白茯苓去黑皮，半两 阿魏一钱，研细，以白面半两，入醋同和作饼，焙熟

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，空心食前服。

治三焦胀满，消化滞气，小丁香丸方：

丁香 沉香锉，各一分 乳香研，一钱半 茴香子半两，炒 桂去粗皮，半两 槟榔二枚，冬加二枚，锉 肉豆蔻二枚，夏加二枚，去壳 草拨半两 阿魏研，少许 巴豆十五枚，去皮心，不出油，别研

右一十味，除研者外，捣罗为末，次入乳香、巴豆、阿魏令匀，煮白米粥和丸，如绿豆大，每服五丸，生姜汤下。如胸膈气不和及元藏冷气上攻，迷闷，加至十五，温酒下，常服。熟水亦得。要微动，以意加服之。

治三焦虚胀，通气生姜丸方：

生姜去粗皮，切作片，焙 厚朴去粗皮，生姜汁炙熟。各六两 半夏汤洗七遍，一两 陈橘皮去白，焙，六两 人参 白茯苓去黑皮 陈曲微炒 大麦蘖炒。各一两半

右八味，捣罗为细末，用生姜汁煮，面糊和丸，如梧桐子大，暴乾，每服三十丸，空心食前，米饮下。

治三焦胀，按之坚不痛，匀气散方：

京三棱煨熟，锉 蓬莪茂炮，锉 益智子 甘草炙，锉 木香 桂去粗皮 丁香 各一两 草豆蔻三枚，炮，去皮 肉豆蔻去壳，二枚

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，温米饮入盐少许调下，空心夜卧服。小儿疳胀，熟水调下半钱。

治脾胃气弱，不思饮食，呕逆吞酸，腹内虚鸣，下利胀满，饮食迟化，气道否涩，升降不匀，水饮停滞，胁^①下偏痛，寒气加之，结聚成形，动气癖结，痼冷陈寒，久而

不去者。常服，建脾暖胃，调中进食，消饮匀气，均气丸方：

茴香子炒 木香 桂去粗皮 桃仁汤浸，去皮尖，炒 京三棱炮 青橘皮去白 莱菔子炒 槟榔锉 沉香各半斤 厚朴去粗皮，姜汁炙，一斤

右一十味，同捣罗为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温熟水下，不计时候。

治阴阳气不升降，心腹鼓胀，胁肋刺痛，倦怠嗜卧，全不思食，寸金丸方：

雄黄 京三棱炮，锉 石三棱 鸡爪三棱 蓬莪茂炮 桂去粗皮 木香 沉香锉 乾漆炒烟出 半夏汤洗七遍，焙 丁香 肉豆蔻去壳。各半两 槟榔锉，四枚 硃砂研，一两 巴豆去皮，出油尽，研，三十枚 茴香子二两，炒 金铃子二两 大麦蘖炒，四两

右一十八味，捣研为末，同和匀，以饼剂作糊和丸，如梧桐子大，风乾，用油炸令紫色为度，入瓷合收贮，以研磨香一分熏之。每服，先嚼枣一枚，下二丸，乾咽，不得嚼破，食后或临卧服。虚弱人有所伤皆可服。

治三焦滞气，陈曲汤方：

陈曲炒黄 莱菔子炒黄。等分

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎三四沸，去滓，入麝香末少许，再煎一沸，温服，不拘时。

三焦有水气

三焦有水气者，气滞不通，决渎之官内壅也。盖水聚于胃，气能传化，今气不升降，水聚不行，则脾经受湿，故为腹满浮肿之证，治宜导气而行之，气通则水自决矣。

治三焦积气，渐成水病，腹胀，四肢浮肿，宽胸膈，利小肠，槟榔汤方：

槟榔生，锉 大腹皮锉 白术 五味子炒 枳壳去瓢，麸炒 黄耆锉 防己 木通锉 桑根白皮 陈橘皮汤浸，去白，焙 厚朴去粗皮，生姜汁炙 桂去粗皮。各一两 木香 人参 大黄湿纸裹煨。各半两

① 胁：圣济总录作“胸”。

右一十五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，早晨临卧服。

治三焦不调，上乘于肺，时发喘咳，身体浮肿，坐卧不安，泽漆汤方：

泽漆 防己 甜葶苈 纸上炒 郁李仁 汤浸，去皮，炒。各半两 百合 陈橘皮 汤浸，去白，焙 桑根白皮 锉 木通 锉 赤茯苓 去黑皮。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治三焦有水气，满闷不能食，消痰气，令能食，茯苓饮方：

赤茯苓 去黑皮 人参 白术 生姜 切。各三两 枳实 去瓤，麸炒，二两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，一两半

右六味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，不拘时。

治三焦有水气，胸胁支满，目眩，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮，四两 桂 去粗皮 白术 甘草 炙。各三两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，不拘时。

治三焦不顺，心下痞满，膈间有水，目眩悸动，小半夏加茯苓汤方：

半夏 汤洗去滑，焙，五两 生姜 半斤 赤茯苓 去黑皮，三两

右三味，锉如麻豆，每服五钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服，不拘时。

治三焦气不通，心腹胀，喘促，大小便不利，甘遂散方：

甘遂 生，半两 牵牛子 半生半炒 续随子 去壳，研 大戟 各一两 葶苈 纸上炒，一分

右五味，捣罗为散，每服半钱匕，空心，浓煎灯心汤调下，利下水为效，未减更一服。

治三焦水气，四肢虚肿甚者，甘遂散方：

甘遂 半两 槟榔 生，锉 木香 牵牛子 半生半炒 莱菔子 研。各一两。

右五味，捣罗为散，每服半钱匕，煎紫

苏木瓜汤调下，空心服，利下水为度。更量人虚实加减。

三焦俱虚

上焦虚则引气于肺；中焦虚则生寒，腹痛洞泄，便利霍乱；下焦虚则大小便不止，津液气绝。寒则补于肾，然三焦者，水谷之道路，气之所终始也，其处虽异，其原则一，故有俱虚之病。

治三焦气虚，心胸痞闷，两胁胀满，不思饮食，四肢少力，或多痰涎，咽喉不利，或上喘促，头目昏眩，心腹疼痛。又治中满下虚，久服和补脾元，调适寒温，顺四时之胃气，大能进饮食，通流津液，止烦渴，育神养气，谷神散方：

枇杷叶 净刷去毛，涂枣汁，炙香熟。一两 石斛 细锉，用酒拌和，微炒，三分 薏苡仁 微炒，一两 缩沙蜜 去皮，一两 丁香 半两 杜仲 去粗皮，用生姜汁与酒合和涂，炙令香熟，三分 藿香叶 三分 随风子 如无，拣小河梨勒亦得，三分 沉香 细锉，三分 木香 三分 半夏 用汤洗七遍，生姜一分，切作片子，与半夏同捣烂，作饼子，炙黄，一分 青橘皮 汤去白，焙乾，半两 大腹皮 锉，微炒，三分 槟榔 细锉，半两 白术 二两 桑根白皮 细锉，微炒，半两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，三分 白豆蔻 去皮，微炒，一两 人参 一两 五味子 半两 白茯苓 去黑皮，一两 陈曲 微炒，三分 谷蘖 微炒，半两 甘草 微炙黄，一两

右二十四味，捣罗为散，每服三钱匕，以水一盞，入枣三枚，擘，生姜三片，同煎至七分，去滓温服，不计时候。

治三焦虚痞，心胸刺痛，安和五藏，化痰利膈，止逆进食，沉香石斛丸方：

沉香 锉 石斛 去根 人参 白茯苓 去黑皮。各一两 菟丝子 酒浸一宿，别捣末，三分 麦门冬 去心，焙，一两 山芋 一两 肉苁蓉 酒浸，切作片子，焙，半两 五味子 三分 熟乾地黄 焙，一两 百合 三分 陈橘皮 汤浸，去白，焙，三分 枸杞子 焙，三分 黄耆 微炒，锉，半两 巴戟天 去心，半两 柏子仁 别研，三分 牛膝 酒浸，切，焙，一两

右一十七味，捣罗为末，酒煮白面糊

和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，温米饮下，温酒下亦得，空心食前。

治三焦俱虚，气道涩滞，散痞满，进饮食，柏子仁丸方：

柏子仁 别研 熟乾地黄 焙 肉苁蓉 酒浸三日，切作片子，焙乾 牛膝 酒浸一复时，切，焙 补骨脂 炒熟 巴戟天 去心 茯苓子 炒 五味子 炒 木香 远志 去心。各一两

右一十味，捣罗九味为末，入柏子仁研令匀，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，淡生姜汤下，温酒下亦得，空心食前服。

治三焦俱虚，平补葫芦巴汤方：

葫芦巴 沉香 芎藭 陈橘皮 汤浸，去白，焙 茯苓子 轻炒 人参 白茯苓 去黑皮。各半两 附子 炮裂，去皮脐，一两 木香 益智 去皮 桂 去粗皮 乾姜 炮 甘草 炙。各一分 白术 三分

右一十四味，锉如麻豆，每服三钱匕，以水一盏，入生姜三片，枣二枚，擘，同煎至七分，去滓，空心温服，日三。

治三焦气虚，升降不匀，水谷迟化，姜枣丸方：

桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮 陈橘皮 汤浸，去白，焙 人参 白茯苓 去黑皮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各一两 陈曲 炒黄。二两

右八味，捣罗为末，生姜汁煮枣肉为丸，如梧桐子大，空心食前，以温酒下二十丸，加至三十丸。

治三焦俱虚，上引肺气，补气人参散方：

人参 紫团者 甘草 炙。各二两 前胡 去芦头 五味子 炒 桔梗 炒 木香 大腹 锉 益智 去皮 白茯苓 去黑皮 山芋 乌药 蓬莪茂 沉香 锉 姜黄 槟榔 锉 白术 檀香 锉 莎草根 去毛 藿香叶 白芷 各一两 丁香皮 京三棱 各一两半 丁香 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各三分 白豆蔻 去皮 陈①橘皮 汤浸，去白，焙。各半两

右二十六味，以京三棱、乌药、蓬莪茂、白术等四味，细锉，别用陈曲末同四味药炒令黄色，去陈曲，同余药为散，每服二钱匕，

水一盏，入生姜半分，切，同煎至七分，不去滓，食前温服。

治三焦俱虚，脾胃气不和，心腹疼痛，不思饮食，沉香汤方：

沉香 一两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，一两半 桂 去粗皮，一两 附子 炮裂，去皮脐，半两 益智 去皮，炒，一两 青橘皮 汤浸，去白，细切，焙乾，取一两 乾姜 炮裂，半两 桔梗 锉，炒，一两 白术 锉，麸炒，一两 五味子 微炒，三分 甘草 炙，锉，半两

右一十一味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，入生姜半分，切，同煎至七分，去滓，稍热，食前服。

治三焦俱虚，脾胃诸疾，调气进食，补和汤方：

人参 黄耆 锉 白术 甘草 炙，锉 乾姜 炮 白豆蔻 去皮 苍术 米泔浸一宿，锉，焙，微炒 陈橘皮 去白，微炒。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜三片，水一盏，同煎至七分，去滓，稍热服。

治三焦俱虚，和脾胃，进饮食，姜朴丸方：

厚朴 去粗皮，一斤劈作十六片，肥生姜一斤，椎碎，锅内旋添汤煮薑味淡，取出厚朴，焙 乾姜 半斤，以甘草半斤，椎碎，煮甘草味淡，取出乾姜，切作片子，焙 附子 炮裂，去皮脐，四两

右三味，捣罗为末，用熟枣肉为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，食前服。

治三焦俱虚，脾肾二藏冷气，滑泄不止，饮食不进，致肌体羸瘦，行步少力，附子散方：

附子 四两，炮裂，去皮脐，趁热切作片子，厚薄如钱，用生姜半斤取汁，以慢火煮附子令汁尽，焙乾 缩沙仁 慢火炒熟，一两 肉豆蔻 去壳，炮，半两 蜀椒 去目及闭口者，炒出汗，半两 茯苓子 微炒，一分

右五味，捣罗为散，更入乳钵内，再研令细，瓷合内盛贮，无令透气，每服三钱匕，用羯羊子肝，去筋膜，切作小片子，入药末

① 陈：圣济总录作“青”。

在内，入葱白盐醋少许^①，□□□，□□□□□子，于猛火上炙令香熟，乘热吃，用温酒一盏半下；如不饮酒，即以粟米饮下，空心，绝早、晚食前。如六十已上，及久患者，即药至四钱匕，服至三日见效。如无病人服，补益元藏，和脾胃气，进食。

上焦虚寒

上焦如雾，其气起于胃上口，并咽已上贯膈。其气虚寒则令人精神不守，引气于肺，咳嗽，语声不出，膈寒之病生焉。

治上焦虚寒，一切气逆，胸膈噎闷，心腹刺痛，胁肋胀满，饮食不消，呕逆欲吐，及治肺胃伤冷，咳嗽痞满，或上气奔急，不得安卧，紫苏子丸方：

紫苏子 拣净，微炒 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各二两
高良姜 炮 桂 去粗皮 人参 各一两

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，弹子大，每服一丸，细嚼，温酒下，米饮亦得，不计时候。若食瓜脍生冷，觉有所伤，噎气生熟，欲成霍乱者，含化一丸，细细咽汁，服尽，应时立愈。

治上焦有寒，心胸冷气，攻刺疼痛，七香丸方：

丁香 二分 桂 去粗皮，一分 青橘皮 汤浸，去白，焙，半两 缩沙 去皮，半两 木香 一分 槟榔 锉，三枚 巴豆 二十粒，去皮膜，以纸裹压去油

右七味，捣罗为末，醋糊丸，如绿豆大，每服十丸至十五丸，生姜汤茶酒任下，不拘时候。

治上焦有寒，胸膈满闷，背脊引疼，心腹膨胀，胁肋刺痛，食饮不下，噎塞不通，呕吐痰逆，口苦吞酸，羸瘦少力，短气烦闷，常服顺气宽中，消痰癖积聚，散惊忧恚气，枳壳汤方：

枳壳 去瓢，麸炒，一两 京三棱 炮，锉，一两 乾姜 炮，半两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，半两 甘草 炙，半两 益智仁 一两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，一两 木香 肉豆蔻 去壳，各半两 蓬莪茂 锉 槟榔 锉 桂 去粗皮。

各二两 青橘皮 汤浸，去白，焙。半两

右一十三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，生姜三片，枣一枚，擘，煎至八分，去滓热服，不拘时候。

治上焦虚寒，乾呕无度，通神汤方：

乾姜 炮，去皮，五两 蜀椒 去目及闭口者，炒出汗，三两 菖蒲 桂 去粗皮 白术 各二两 半夏 汤洗去滑七遍，生姜制 人参 五味子 炒 甘草 炙。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓温服。食后良久，稍增至四钱匕，以知为度。

治上焦虚寒，气不宣通，咳嗽喘急，逆气虚痞，胸膈噎闷，腹胁满痛，迫塞短气，不能饮食，呕吐痰水，胡椒理中丸方：

胡椒 革拨 乾姜 炮 款冬花 去梗 甘草 炙，锉 陈橘皮 汤浸，去白，焙 高良姜 细辛 去苗叶。各四两 白术 五两

右九味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五七丸，温汤下，米饮亦得，不拘时候，日再。

治上焦寒，短气，语声不出，乾姜丸方：

乾姜 炮 白术 附子 炮裂，去皮脐 桂 去粗皮 五味子 各三分 甘草 炙，锉，半两 陈橘皮 汤浸，去白，焙 麻黄 去根节。各一两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，温酒下。

上焦热结

上焦在心下，其气起于胃上口，并咽贯膈；有热则喉舌乾燥，口气面赤，胸膈否满之病生焉。

治上焦热结，心气懊恼，振掉谵语，玉螺丸方：

井泉石 研，五两 丹砂 研，三两 铁精 研 芒消 研 黄环 各二两 大黄 锉，炒 黄连 去须 丹参 地龙 炒。各一两

右九味，捣罗五味为末，与四味研者和

① 许：此下脱字，圣济总录作“拌和匀，用竹杖子作串”。

匀，炼蜜丸，如绿豆大，每服十丸，平旦时及初更后，浓煎麦门冬汤下，以知为度。

治上焦气胜，热结头痛，大青汤方：

大青 三两 百部根 五两 紫苑 去苗土 茜根 黄芩 去黑心。各二两 生乾地黄 焙 白前 五味子 炒 甘草 生。各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，食后温服，以知为度。

治热结上焦，昼常多眠，仙乳丸方：

伏翼 重五两者一枚，连肠胃，炙燥 营实 微炒，五两 威灵仙 去土，三两 牵牛子 炒 苋实 各二两 丹砂 研 雌黄 研 铅丹 各一两 膩粉 半两

右九味，捣研为末，炼蜜和丸，如绿豆大，每服七丸，食后，温木通汤下，稍增至十五丸。小儿每服三丸，以知为度。

治热结上焦，致风气上行，痰厥头痛，水苏丸方：

水苏叶 五两 皂荚 炙，去皮子，三两 羌花 醋炒，二两

右三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后温荆芥汤下，以知为度。

治内热上逆，目睛如脱，接神散方：

菊花 五两 秦艽 去土，三两 射干 白术 铅霜 各二两 朴消 研 石膏 研 白石英 研 扁青 研。各一两

右九味，捣研为散，每服二钱匕，食后，温米饮调下。稍增至三钱匕，以知为度。气弱者减之。

治上焦热结，脾肺久壅，痰涕喘闷，脑昏背痛，常觉口乾咽涩，饮食无味，时觉烦躁鼻塞，消气丸方：

皂荚 五挺，及尺不蛀者，去皮子，水煮五七沸，取出酥炙 防己 人参 射干 不蛀者 桑根白皮 锉 甜葶 蒴 隔纸炒。各一两 知母 焙，三分 马兜零 三十枚 槟榔 七枚，锉

右九味，捣罗为末，煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后荆芥汤下，日二。

治上焦热结，心肺壅滞，面赤心忪，口

乾头昏，引化热气，调顺血脉，火府丸方：

生乾地黄 焙，四两 黄芩 去黑心 木通 锉。各二两

右三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，食后温米饮下。大段热躁，新汲水下；小儿化破服，丸数临时加减。

治上焦热结，口燥咽乾，藏府秘滞，面赤心烦，天门冬丸方：

天门冬 去心，焙，二两 地骨皮 人参 甘草 炙，锉 黄耆 炙，锉 枸杞子 焙 甘菊花 拣 防风 去叉 黄芩 去黑心 赤芍药 各一两 生乾地黄 焙，二两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如鸡子黄大，每服一丸，以水一盞，煎至七分，和滓，食后临卧温服。

治上焦热结，攻注咽颈赤肿，饮食不下，欲成瘰气，松萝丸方：

松萝 生，半两 山豆根 生 防风 去叉 海藻 洗去咸，炒 连翘 木通 锉 槟榔 锉 青竹茹 各一两 昆布 洗去咸，炒，二两

右九味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，食后温酒下，日三。

治上焦热结，头痛昏眩，胸膈烦闷，涕唾稠黏，痰实恶心，不欲饮食，前胡枳壳汤方：

前胡 去芦头 人参 赤茯苓 去黑皮。各一两 枳壳 去瓢，麸炒 半夏 汤洗七遍，去滑，焙 桔梗 炒 甘草 炙，锉 桑根白皮 锉 旋复花 微炒。各半两 麦门冬 去心，焙，三分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜二片，同煎至六分，去滓，食后温服。

治膈热生涎呕吐，槐花散方：

槐花 炒黄黑色 皂荚 去皮，烧烟绝 白矾 熬汁尽 甘草 炙。各等分

右四味，捣研为散，每服二钱匕，白汤调下。凡吐多是膈热，热即生涎，此药能化胃膈热涎，特有殊效。

解暴热，化涎凉膈，清头目，龙胆丸：

龙胆 白矾 烧汁枯。各四两 天南星 半夏
各二两半。水浸，切作片，用浆水雪水中半，同煮三五沸，焙乾，取
各秤二两

右四味，捣研为末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，腊茶清下，食后临卧服。面糊须极稀如浓浆可也。应痰壅膈热，头目昏重，服之顿清。岭南瘴毒，才觉意思昏闷，速服便解。咽喉肿痛，口舌生疮，凡上壅热涎诸证，悉可服。小儿尤良。

中焦虚寒

中焦如沅者，以其在胃中脘，不上不下，主腐熟水谷。本胃脘之阳气，温乃能腐化水谷之精，灌养周身。若寒客中焦，则胃中冷，胃中冷则饮食不化，腹痛飧泄，霍乱吐利，治法宜温补之。

治中焦有寒，洞泄下利，或因霍乱后，泻利无度，腹中虚痛，黄连汤方：

黄连 去须，四两 黄柏 去粗皮 当归 切，焙 厚朴 去粗皮，生姜汁炙熟。各三两 酸石榴皮 锉，焙 地榆 去苗 阿胶 炙令燥。各四两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，日三。

治中焦虚寒，洞泄，人参汤方：

人参 当归 切，焙 甘草 炙，锉 黄芩 去黑心。各二两 赤茯苓 去黑皮 乾姜 炮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙透。各四两 芍药 三两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，入粟米二钱，水二盞，煎至一盞，去滓温服，日三。

治中焦虚寒，数年不能食，消食丸方：

小麦 麴 各一升 乾姜 炮 乌梅肉 各四两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服十五丸，不拘时，生姜汤下，日再，稍加至四十丸。

治中焦有寒，胃中逆冷，泄利，朴沉汤方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙透。五两 沉香 三两 丁香 附子 炮裂，去皮脐 高良姜 各二两 白术 藿香叶

木香 甘草 炙，锉。各一两

右九味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，食前温服。

治中焦有寒，阴凝胃口，哆噫不止，茺酱汤方：

茺酱 二两 高良姜 三分 茺澄茄 半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，入苦酒数滴，热呷，以知为度。

治中焦寒，进饮食，益脾元，姜枣丸方：

桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮 陈橘皮 去白，焙 人参 白茯苓 去黑皮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙熟。各一两 陈曲 炒黄色，二两

右八味，捣罗为末，姜汁煮枣，取肉和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，温酒下。

治中焦虚寒，泻痢不止，脐腹疼痛，通圣丸方：

乾姜 炮 白矾 烧令汁尽 硫黄 细研。各二钱 桂 去粗皮 肉豆蔻仁 附子 炮裂，去皮脐 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 缩沙仁 诃梨勒皮 各一分

右九味，捣研为末，同研令匀，煮面糊和丸，如梧桐子大，每服十五丸，煎醋艾汤下，食前服。

治中焦虚冷，目中急痛，耳鸣胫寒，黄耆汤方：

黄耆 一两 防风 去叉 细辛 去苗叶 桂 去粗皮 柏子仁 别研 陈橘皮 去白，焙 人参 各半两 甘草 炙，一分 芍药 半两 吴茱萸 汤浸，焙乾，炒，一钱

右一十味，除研者外，粗捣筛，拌匀，每服五钱匕，生姜五片，枣二枚，擘破，水一盞半，煎至八分，去滓温服，食前。

治中焦有寒，痰逆，不思饮食，化痰丸方：

半夏 四两，汤洗七遍，焙乾 矾石 烧灰，研，一两

右二味，捣研为细末，以生姜自然汁煮枣，取肉和丸，如梧桐子大，每服十五丸，生姜汤下，不拘时候。

治中焦虚寒，痰积不散，温白丸方：

丹砂一两，研如粉，一半入药，一半为衣 白矾研飞
半夏汤洗七遍，去滑，焙乾 生姜各三两，切，与半夏同捣
作饼，炙黄熟为度 白术二两 丁香半两

右六味，除丹砂一半为衣外，捣研为细末，姜汁煮糊和丸，如梧桐子大，丹砂为衣，每服二十丸，食后临卧，生姜汤下。

治中焦寒痰，半夏丁香丸方：

半夏二两，水浸七日，暴乾 白矾烧令汁尽，半两 丁香一分

右三味，捣研为末，姜汁煮糊和丸，如小豆大，每服五丸至七丸，盐汤下。

治中焦有寒，紫苏汤方：

紫苏茎叶 藿香叶 赤茯苓去黑皮 甘草炙，锉 人参 桔梗炒 葛根各一两 丁香枝杖半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治中寒胃虚，饮食迟化，气不升降，呕逆恶心，留饮寒痰，癖结动气，胁下逆满，有时而痛，按之有形，或按有声，膈脘虚痞，食物多伤，噎气醋臭，心腹常疼，霍乱吐逆，烦闷不安，陈曲丸方：

陈曲炒黄 木香 厚朴去粗皮，生姜汁炙 甘草 槟榔 青橘皮去白 白术 枳壳麸炒，去瓢 京三棱炮。各八两 乾姜炮 桂去粗皮。各一十二两

右一十一味，同捣罗为末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五七丸，温米饮下，不计时候。

中焦热结

中焦者，在胃中脘，不上不下，主腐熟水谷，其气和平，能传糟粕，蒸津液，变精微，上注于肺，通行荣卫。仲景曰：热在中焦则为坚。故其气实则闭塞不通，上下隔绝，热则身重目黄，口甘脾瘕之证生焉。

治中焦热结，肠胃不通，引饮无度，栝蒌根丸方：

栝蒌根五两 王瓜根三两 铁粉研 苦参 黄连去须 朴消研 芒消研。各二两 白石英研

泽泻锉 龙胆 白英 水萍焙 菰根各一两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服十五丸，早晚食前，用温米饮下，稍增至三十丸，以知为度。

治中焦热结，唇肿口生疮，咽喉壅塞，舌本强硬，烦躁昏倦，射干汤方：

射干 升麻 枳壳去瓢，麸炒 大黄锉，炒。各一两 羚羊角镑 柴胡去苗 木通锉 玄参 甘草炙。各半两 龙胆 马牙消各一分

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入竹叶二七片，同煎至七分，去滓，放温食后服。

治中焦热结，胃气郁伏，身发黄疸，白英丸方：

白英五两 白敛三两 紫草 芒消研 大黄锉。已上各二两 茵陈蒿 葶苈子纸上炒 厚朴去粗皮，生姜汁炙透 枳壳去瓢，麸炒。各一两

右九味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，早晚食前，用蜜汤下，以知为度。

治中焦蓄积瘕热，食已如饥，芫根散方：

芫根锉，二两 松脂三分 槐花炒，半两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，早晚食前，温糯米饮调下，稍增至三钱匕，以知为度。

治中焦结热，下赤白沃，鼠尾草散方：

鼠尾草五两 槐花炒，三两 犀角镑 黄连去须 梔子仁各二两 黄芩去黑心 白芍药 地榆锉 甘草生，锉。各一两

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，早晚食前，用温酒调下，稍增至三钱匕，以知为度。

治中焦热痹，善忘不乐，茺菰散方：

茺菰三两 甘草炙，二两 消石研，一两

右三味，捣罗为散，于初更时及鸡鸣后，各用温酒调下一钱匕，稍增至二钱匕，以知为度。

治中焦热结，目眦赤烂，冬除散方：

栞华五两 莎草根炒，去毛，三两 丹砂研 消

石研 石决明各二两 石膏碎 白芍药 夏枯草
黄连去须各一两

右九味，捣罗为散，于早晚食前，用沙糖水调下一钱匕，稍增至二钱匕，以知为度。

治中焦热结，唇焦面赤，或时烦躁，四肢拘倦，解肌，地骨皮汤方：

地骨皮 人参 柴胡去苗 梔子去皮 甘草生，锉。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入竹叶七片，同煎至六分，食后，去滓温服。

治中焦热结，唇口生疮，五倍子散方：

五倍子 羌活去芦头 防风去叉。等分

右三味，并生捣罗为散，每服一钱匕，蜜汤调下，食后服。

下焦虚寒

下焦如渫，其气起于胃下脘，别回肠，注于膀胱，主出而不内，以传导也。其气虚寒则津液不固，大小便利不止，少腹痛，不欲闻人语，治宜温之。

治下焦虚冷，脐腹疼痛，手足厥逆，脉气沉短，石钟乳丸方：

石钟乳浆水煮，研 阳起石酒煮，研。各一两 附子炮裂，去皮脐，一两半 桂去粗皮 硫黄研。各半两 消石研，一分 盐精半两

右七味，捣研为末，用糯米粥为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，生姜盐汤下。

治下焦虚寒，脾肾不足，腹胁疼痛，内固丸方：

茴香子二两半，微炒，船上者 木香一两 楝实炒，一两半 草豆蔻去皮，三分 乾姜炮，半两 吴茱萸汤洗，微炒 葫芦巴微炒 补骨脂微炒。各一两 甘草炙，一分

右九味，捣为细末，炼蜜和丸，如小弹子大，以丹砂为衣，每服一丸，嚼破，以温酒下，盐汤下亦得，空心食前服。

治下焦虚寒，脐腹疔痛，小便滑数，补暖下元，椒红丸方：

蜀椒去目及闭口者，炒出汗，取红 附子炮裂，去皮脐。各二两 乾姜炮，一两

右三味，捣罗为末，用猪肾三对，去脂膜薄切，摊于纸上，去血，然后铺一重肾，著一重药末，以尽为度，却以三五重湿纸裹，于煖火内烧，待香熟取出，去纸烂研。若稍硬，更点少许炼蜜，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治下焦不足，肾虚脾弱，上膈烦热，下元虚冷，腹内雷鸣，胸膈气滞，羸瘦无力，葶拔丸方：

葶拔 胡桃仁 乾姜炮裂，锉 人参 白茯苓去黑皮 河梨勒煨，去核。各一两 桂去粗皮，一两半

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治下焦虚冷，腰膝疼痛，肌肉消瘦，渐加无力，茴香子丸方：

茴香子炒 桂去粗皮 巴戟天去心 附子炮裂，去皮脐 补骨脂微炒 乾姜炮。各一两

右六味，捣罗为末，用羊肾二对，切去筋膜，以酒二升，煮令酒尽，烂研，和诸药末更捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，生姜酒下三十丸，晚食前再服。

治下焦虚冷，便利频并，羸瘦无力，不思饮食，厚朴丸方：

厚朴去粗皮，锉，五两 附子生，去皮脐 蜀椒去目及闭口者，取红。各二两半。生

右三味，以浆水六升，青盐三两，生姜三两，切，同于银锅中煮令水尽，焙乾，捣罗为末，以水浸炊饼和丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下三十丸。

治下焦虚冷气，温脾胃，思饮食，河梨勒丸方：

河梨勒皮 葶拔 桂去粗皮 胡椒 附子炮裂，去皮脐 沉香 木香 人参 草豆蔻去皮 槟榔锉。各一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二

十丸。

治下元虚惫，逐积冷，暖脾肾，沉香草
拔丸方：

沉香 草拔 附子炮裂，去皮脐 肉豆蔻去壳
木香 茯苓子炒 石斛去根，锉 诃梨勒皮 山
茱萸 桂去粗皮 乾姜炮 补骨脂微炒 巴戟天
去心 草澄茄 槟榔锉。各一两

右一十五味，捣罗为末，炼蜜和捣三五
百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，
温酒下三十丸。

治下元虚冷气，温中强力，暖胃，补骨
脂丸方：

补骨脂微炒 木香 附子炮裂，去皮脐 槟榔
锉 肉豆蔻去壳 青橘皮汤浸，去白，焙 桂去粗皮
牛膝去苗，酒浸，切，焙 乾姜炮裂，锉 鹿茸去毛，涂
酥炙令微黄 硫黄细研，水飞过 腥膈脐酒刷，炙微黄
肉苁蓉酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 蜀椒去目及闭口者，微
炒出汗。各一两

右一十四味，除研外，捣罗为末，入硫
黄研令匀，用白羊肾五对，去筋膜细研，入
前药末相和拌了，搜白面裹，煅火中烧令面
熟为度，取出药，捣五七百杵，丸如梧桐子
大，每日空心，以温酒下三十丸，渐加至四
十丸。

治下元虚惫，小便滑数，虚损不足，韭
子丸方：

韭子二两，酒煮十余沸，炒令乾 肉苁蓉酒浸一宿，
刮去皱皮，炙乾 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 龙骨
附子炮裂，去皮脐 鹿角屑 山茱萸 桂去粗皮
车前子 天雄炮裂，去皮脐 补骨脂微炒 槐实
黑大者，炒令香。各一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和捣二三
百杵，丸如梧桐子大，每日空心，温酒下四
十丸。

治痼冷在内，饮滞伏留，阴盛阳虚，谷
气衰微，清浊不分，肠胃虚弱，寒湿相乘，
下利频并，饮食不入，怠惰嗜卧，烦闷不安，
常服温益藏气，厚养肠胃，温内丸方：

厚朴姜汁制，一斤 乾姜炮 甘草炙 白术

草豆蔻去皮 五味子 诃梨勒皮 陈橘皮去白。各
半斤

右八味，同捣罗为末，水煮面糊为丸，
如梧桐子大，每服五十丸，不计时候。

下焦热结

下焦者，在脐下，当膀胱上口，主分别
清浊，出而不内，以传导也。又下焦如渎，
司决壅泄，其气实而有热，则津液内燥，传
导不利，由是有气逆、便难、胃胀、呕哕之
证。

治下焦热结，大小便不通，柴胡汤方：

柴胡去苗 黄芩去黑心 陈橘皮汤浸，去白，焙
梔子仁 石膏碎 羚羊角镑 生乾地黄焙。各一两
芒消半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
煎至七分，去滓温服，日二夜一。

治下焦热结，呕吐不止，心腹满闷，香
豉汤方：

豉炒 生乾地黄焙 白术锉。各二两 甘草
炙，一两 石膏碎。三两 赤茯苓去黑皮，一两半

右六味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏
半，竹叶十片，煎至一盏，去滓温服，日二
夜一。

治下焦受病，大肠菹热，伏瘕深固，茵
陈蒿丸方：

茵陈蒿五两 茵茹三两 威灵仙去土 太一
余粮煨 柴胡去苗。各二两 黄芩去黑心 蒲黄 赤
茯苓去黑皮 枳壳去瓤，麸炒。各一两

右九味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，
每服二十丸，木香汤下，以知为度。

治下焦受热，大便难，及多疮疡，石长
生丸方：

石长生五两 升麻三两① 鸡舌香 水银粉
消石别研。各二两 石膏碎 葛根锉 大黄锉，炒
射干各一两

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如绿豆
大，每服十丸，早晚食前，温米饮下，渐加

① 两：圣济总录作“分”。

至二十丸，以知为度。

治下焦肠胃伏热，妇人胎热、产难，酸浆丸方：

酸浆实五两 苋实三两 马兰子炒焦 大盐
别研 榆白皮锉。各二两 柴胡去苗 黄芩去黑心
栝蒌根锉 茵茹各一两

右九味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，
不计时候，用木香汤吞下二十丸至三十丸，
以知为度。

治下焦蕴热，结成毒痢，血如鹅鸭肝，
升麻汤方：

升麻 紫草去苗 黄芩去黑皮 桔梗炒。各三分
犀角镑 地榆去苗 蕤苢根锉碎 芭蕉根锉，焙
栀子仁各一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏

半，煎至一盏，去滓温服，日三夜一。

治下焦蕴热毒，变赤血痢，脐腹疼痛不
可忍，香豉汤方：

豉微炒，二两 栀子仁 黄柏去粗皮，锉 地榆
锉 白术 茜根锉。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏
半，同煎至一盏，去滓温服，日二夜一。

治下焦热结，五味子丸方：

五味子五两 天门冬去心，焙，三两 白芍药
防己 车前子各二两 槟榔锉 牵牛子炒 大
黄锉，炒 消石研。各一两

右九味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐
子大，每服十五丸，食后木香汤下，稍增至
三十丸，以知为度。

拔粹方

三和丸： 治三焦不和，气不升降，心
胸痞闷，胁肋刺痛。

枳实麸炒 槟榔 半夏汤洗。各三两 木香
青皮去白 陈皮去囊 丁皮 赤茯苓皮去 萝卜
子 白术各一两半 广茂三两 沉香 桂去粗皮

藿香叶 白豆蔻仁各一两 黑牵牛一斤，微炒，取头
末半斤 京三棱四两

右为细末，酒糊为丸，桐子大，每服三
五十丸，生姜汤下。

三焦食治

千金方

黄帝曰：五味入于口也，各有所走，各
有所病。酸走筋，多食酸，令人癃，不知何
以然？少俞曰：酸入胃也，其气涩以收也，
上走两焦，两焦之气涩，不能出入，不出即
流于胃中，胃中和温，即下注膀胱，膀胱走
胞，胞薄以软，得酸则缩卷，约而不通，水
道不利，故癃也。阴者积一作精。筋之所终聚
也，故酸入胃走于筋也。

咸走血，多食咸，令人渴，何也？答曰：

咸入胃也，其气走中焦，注于诸脉。脉者，
血之所走也，与咸相得，即血凝，凝则胃中
汁泣，汁泣则胃中乾渴，甲乙云：凝则胃中汁注之，注
之则胃中竭。渴则咽路焦，焦故舌乾喜渴。血
脉者，中焦之道也，故咸入胃，走于血。皇甫
士安云：肾合三焦之①脉，虽属肝心，而为中焦之道，故咸入而
走血也。

① 之：备急千金要方作“血”。

辛走气，多食辛，令人愠心，何也？答曰：辛入胃也，其气走于上焦。上焦者，受使诸气而荣诸阳者也。姜韭之气，熏至荣卫，荣卫不时受之，却溜于心下，故愠愠痛也。辛味与气俱行，故辛入胃而走气，与气俱出，故气盛也。

苦走骨，多食苦，令人变呕，何也？答曰：苦入胃也，其气燥而涌泄，五谷之气皆不胜苦，苦入下管，下管者三焦之道，皆闭则不通，不通故气变呕也。齿者，骨之所终

也，故苦入胃而走骨，入而复出，齿必薰疏。

皇甫士安云：水火相济，故骨气通于心。

甘走肉，多食甘，令人恶心，何也？答曰：甘入胃也，其气弱劣，不能止^①进于上焦，而与谷俱留于胃中。甘入则柔缓，柔缓则蛔动，蛔动则令人恶心，其气外通于肉，故甘走肉，则肉多粟起而胝。皇甫士安云：其气外通于皮，故曰甘入走皮矣。皮者肉之盖，皮虽属肺，与肉连体，故甘润肌肉并于皮也。

三焦针灸

千金方

三焦虚实

治四肢不可举动，多汗洞痢方^②，灸大横，随年壮^③。

治膀胱三焦津液下，大小肠中寒热，赤白泄痢，及腰脊痛，小便不利，妇人带下方^④灸小肠输五十壮。

五藏六腑心腹满，腰背疼，饮食吐逆，寒热往来，小便不利，羸瘦少气，灸三焦输，随年壮。

腹疾腰痛，膀胱寒，溺饮注下，灸下极输，随年壮。

三焦寒热，灸小肠输，随年壮。

三焦膀胱肾中热气，灸水道，随年壮^⑤。

三焦导引

居家必用

嘻主三焦，三焦者，心以上至泥丸为上焦，心以下至脐为中焦，脐以下至涌泉为下焦。三焦有疾，上壅下闭，可依嘻字，吐纳口中真气，候清甘泉出则咽之，然后更依四时，服气直至五十五咽即止，乃可长寿而为地仙也。

三焦有病切须嘻，古圣传留说妙机，若

要通宣除壅塞，口调嘻字胜求医。

① 止：备急千金要方作“上”。

② 方：备急千金要方无此字。

③ 壮：备急千金要方此下有“穴在侠脐两边各二寸五分”一句。

④ 方：备急千金要方无此字。

⑤ 壮：备急千金要方此下有“穴在侠屈臂相去五寸，屈臂在脐下五寸，屈臂端，水道侠两边各二寸半”等句。

翻胃门一

巢氏病源

胃反候

荣卫俱虚，其血气不足，停水积饮，在胃脘则藏冷，藏冷则脾不磨，脾不磨则宿谷

不化，其气逆而成胃反也。则朝食暮吐，暮食朝吐，心下牢大如杯，往往寒热，甚者食已即吐，其脉紧而弦，紧则为寒，弦则为虚，虚寒相搏，故食已即吐，名为胃反。

神巧万全方

反胃

反胃者，胃口翻而不受食也。有食已便吐者，有食久乃吐者，此受病不同，轻重有异。或因酒食伤损脾胃；或有久积风气，滞在脾胃之内，不能消磨谷食；或有忧愁忿怒，肠结而胃翻；或有宿滞痼癖，痰冷不除；或有热毒壅隔，胃口闭塞，不下饮食。呕而脉

弱，小便复利，身有微热，见厥难治。阳紧阴数，其人食已即吐；阳浮而数，亦为吐；寸紧尺涩，其人胸痛不能食而吐；脉紧而弦为虚寒，虚寒相搏，则胃反也。凡服汤吐逆不入口，先以甘草三两，水二升，煮取二①升服，得吐，但服之不吐，益加消息，然后服药。

严氏济生续方

翻胃

夫翻胃者，本乎胃，食物呕吐，胃不受纳，言胃口翻也。多因胃气先逆，饮酒过伤，或积风寒，或因忧思悒快，或因蓄怒抑郁，宿滞痼癖，积聚冷痰，动扰脾胃，不能消磨

谷食，致成斯疾。原其所自，女人得之，多由血气虚损，男子得之，多因下元冷急。有才食而便吐者，有食久而后翻者，受病既若异同，医疗固宜审察，如前方所载玉浮丸、胃丹等药，后方所载入药灵砂、丁附散之类，皆可对证选而用之。

医方大成

翻胃 附五噎五膈

翻胃之证，其初也，未有不由五噎、五膈而始者；五噎、五膈者，喜怒不常，忧思劳役，惊恐无时，七情伤于脾胃，郁而生痰，

痰与气搏，升而不降，饮食不下，盖气留于咽嗝者，为五噎，结于胸膈者，为五膈。治疗之法，当顺气化痰，温脾养胃。久而不治，

① 二：按文义疑作“一”。

则气体虚弱，脾胃冷绝，致成翻胃。食罢即反，或一日二日^①而反，至此亦甚危矣。非硃砂坠痰化积，兼以刚剂暖胃，不足以疗此证。如水谷并不能下，方便集中一方，用丁香、附子为末，于掌心舐吃，亦一法也。如

趺阳脉紧而涩者，为难治之证。又有下虚之人，气上控膈，令人心下紧满痞急，肌中苦痹，缓急如刺，不得俯仰，名曰胸痞。其证类乎五膈，又当以严氏栝蒌^②实丸治之，临证又宜详审。

玉机微义

反胃 噎膈同附

反胃脉法

难经云：脉格则吐逆。见诸淋门。

脉经云：紧而滑者吐逆，小弱而涩胃反。

千金云：寸紧尺涩，其人胸满不能食而吐，吐止者，为下之，故不能食。设言未止者，此为胃反，故尺为微涩。

叙吐脉证

金匱云：病人脉数，数为热，当消谷引饮^③，而反吐者，以发其汗，令阳微膈气虚，脉乃数，数为客热，不能消谷，胃中虚冷故此^④。脉弦者虚也。胃气无余，朝食暮吐，变为胃反；寒在于上，医反下之，今脉反弦，故名曰虚。趺阳脉浮而涩，浮则为虚，涩则伤脾，脾伤则不磨，朝食暮吐，暮食朝吐，宿谷不化，名曰胃反。脉紧而涩，其病难治。

论膈噎治病之目^⑤ 见膈噎门。

论五噎五膈 见膈噎门。

论三阳结为膈病 见膈噎门。

论噎为诸气所致 见膈噎门。

论噎塞由阴中伏阳所致 见膈噎门。

治吐分三焦法

病机云：治吐有三，气积寒也，皆从三焦论之。上焦吐者，皆从于气，气者天之阳也，其脉浮而洪，其证食已暴吐，渴于饮水，大便燥结，气上冲胸，发痛，其治当降气和中；中焦吐者，皆从于积，有阴有阳，食与气相假为积而痛，其脉浮而匿，其证或先痛而后吐，或先吐而后痛，治法当以小毒药去其积，槟榔、木香行其气；下焦吐者，皆从

于寒地道也，其脉沉而迟，其证朝食暮吐，暮食朝吐，小便清，大便秘而不通，治法当以毒药通其闭塞，温其寒气，大便渐通，复以中焦药和之，不令大便秘结而自愈也。

按：此分三法治吐，以上焦为阳，阳主热，下焦为阴，阴主寒，中焦为寒热相半之分，有阴而有阳，此亦大略之法耳。盖以其在上者，则食已而暴吐，在下者，则食久而始吐。久暴之间，所以为寒热之别，难专以上下为寒热之别也。王冰曰：食不得入，是有火也；食入反出，是无火也。与此同意。又原病式曰：呕涌溢食不下，火气炎上，胃膈热甚，则传化失常故也。

论治噎之法并治验

丹溪曰：或云胃脘乾槁，其治可得用乎？予曰：古方用人参以补肺，御米以解毒，竹沥以清痰，乾姜以养血，粟米以实胃，蜜以润燥，正是此意。张鸡峰亦曰：噎当是神思间病，惟内干^⑥自养，可以治之。此言深中病情，治法亦为近理。夫噎病生于血乾，夫血，阴气也。阴主静，内外而静，则脏腑之火不起，而金水二气大胜，阴血自生，肠胃津润，传化合宜，何噎之有？因触类而长之，曾制一方，治一中年妇人，以四物汤加和曰^⑦：陈皮、去皮留尖桃仁、生甘草、酒红花，浓

① 二日：普济方胃膈门反胃无此二字。

② 蒌：普济方胃膈门反胃此下有“枳”字。

③ 饮：玉机微义同，金匱作“食”。

④ 此：玉机微义作“也”。

⑤ 目：玉机微义作“因”。

⑥ 干：玉机微义作“观”。

⑦ 曰：玉机微义作“白”。

煎入驴尿饮，以防其或生虫也，与数十贴而安。又台州一匠者，年仅三十，勤于工作，而有艾妻，且喜酒，面白，其脉涩，重则大而无力，令谢去工作，卧于牛家，取新温牛乳，细细呷之，每顿尽一杯，一昼夜可五七次，尽却食物，以渐而至八九次，半月大便润，月余而安。或口乾，盖酒毒未解，问^①饮甘蔗汁少许。或又曰：古方治膈噎，未有不寒者何也？予曰：古人著方，必为当时抱病设也，其证实因于寒，故用之得效，非以为定式也。但今人为染此病，率因痰气，久得医药传变而成，其为无寒也明矣！

谨按：反胃之证，其始也或由饮食不节，痰饮停滞，或因七情过用，脾胃内虚而作。古方不察病因，悉指为寒，用香燥大热之药

治之。夫此药止能逐寒邪，行滞气，其于饮食痰积岂能祛逐。七情之火，反有所炽，脾胃之阴，反有所耗，是以药助病邪，日以深痼。其中病情，丹溪先生言之详矣。夫治此疾也，咽嗝闭塞，胸膈痞闷，似属气滞，然有服耗气药过多，中气不运而致者，当补气而自运；大便燥结如羊矢，似属血热，然服通利药过多，致血液耗竭而愈结者，当补血润血而自行；有因火逆冲上，食不得入，其脉洪大有力而数者，或痰饮阻滞而脉结涩者，当清痰泄热，其火自降；有因脾胃阳火亦衰，其脉沉细而微者，当以辛香之药温其气，仍以益阴养胃为之主，非如局方之惟务燥烈也。若夫不守戒忌，厚味房劳之人，及年高无血者，皆不能疗也。

千金方

反胃

寸紧尺涩，其人胸满不能食而吐，吐止者为下之，故不能食。设言未止者，此为胃反，故尺为之微涩。趺阳脉浮而涩，浮即为虚，涩即伤脾，脾伤即不磨，朝食暮吐，暮食朝吐，宿谷不化，名^②胃反。趺阳脉紧而涩，其病难治。

治胃虚反食，下喉便吐方：圣济总录名人参汤。

人参一两 泽泻 甘草 桂心各二两 橘皮 乾姜各三两 茯苓四两 大黄六两 青竹茹五两

右九味，㕮咀，以水八升，煮取三升，一服七合，日三夜一。已利者，去大黄。总录 人参 泽泻 甘草炙 桂去粗皮。各二两 陈橘皮汤浸，去白，切，炒 乾姜炮。各一两 赤茯苓去黑皮，四两 青竹茹三两 大黄锉，炒，二两 右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，日三夜一。

治反胃而渴方：

茯苓 泽泻 半夏各四两 桂心 甘草各三两

右五味，㕮咀，以水五升，煮取二升，分三服。一方入生姜四两。

治胃反，吐逆不消食，吐不止方：

人参 泽泻 桂心各二两 茯苓四两 橘皮 甘草 黄耆各三两 大黄一两半 生姜八两 半夏一升 麦门冬三升

右十一味，㕮咀，以水一斗二升，煮取三升二合，一服八合，日三夜一。羸人六合，已利去大黄。

治胃厚^③朝食暮吐，食讫，腹中刺痛，此由久冷方：

橘皮三两 甘草 朴皮 茯苓 桂心 细辛 杏仁 竹皮各二两 槟榔十枚 前胡八两 生姜五两 人参一两

右十二味，㕮咀，以水一斗三升，煮取三升，分三服。一方有甘皮二两。

又方：

① 问：玉机微义作“间”。

② 名：备急千金方此下有“为”字。

③ 厚：备急千金要方作“反”。

橘皮三两 白术 人参各二两 蜀椒一百二十粒 桂心一两 薤白一握

右六味，咬咀，以水二升，渍一宿，内羊肚中缝合，以三升水煮，水尽出之，决破去滓，分三服。

治反胃大验方：

前胡 生姜各四两 阿胶一两 大麻仁五合 橘皮三两 桂心三寸 甘草五寸 大枣十枚 吴茱萸四合

右九味，咬咀，以水三升，酒二升，煮取一升七合，分二服。

华佗治胃反，胃反为病，朝食暮吐，心下坚如杯升，往来寒热，吐逆不下食，此为关上寒澼所作，将成肺痿，治之方：

真珠 雄黄 丹砂各三两 朴硝五两 乾姜十累

右五味为末，蜜丸如梧子，先食服三丸。若小烦者，饮水即解，然无所忌，神良无比。一方用桂心一两。

治胃反食即吐方：

捣粟米作面，肘后方作粉。水和作丸，如楮子大，肘后方梧子大。七枚，烂煮，内醋中细细吞之，得下便已。面亦得用之。寿域神方治一切翻胃，不问新久、冷热二证，并效如神。捣粟米作粉，水丸，如梧桐子大，七枚，烂煮，内醋中，细嚼咽之，得下便好。

大半夏汤：治胃反不受食，食已即呕吐方。

半夏三升 玉机微义二升 白蜜 白术各一升 人参二两 微义三两 生姜三两

右五味，咬咀，以水五升，和蜜扬之二三百下，煮取一升半，分三服。微义右以水一斗二升，和蜜扬之二百四十遍，煮药取一升半，温服一升，分再服。

治胃反食即吐出上气方：

芦根 茆根各二两，细切

右二味，以水四升，煮取二升，顿服之，得下良。

又方：饮白马尿即止。

又方：烧先死鸡胗脰灰，酒服。男雄女雌。

又方：淘小芥子，卫生易简方白芥子。曝乾为末，酒服方寸匕，日三。

治酢咽方：

曲末一斤 地黄三斤

右二味，合捣，日乾，以酒服三方寸匕，日三。

治噫酢咽方：肘后方治人食毕，噫醋及醋心方。

吴茱萸半斤 生姜三两 肘后方六两 人参二两 肘后方一两 大枣十二枚

右四味，咬咀，以水六升，煮取二升，先食服一升，日再。

治中散：治食后吐酸水方。

乾姜 食茱萸各二两

右二味，治下筛，酒服方寸匕，日二。胃冷服之立验。

千金月令

主翻胃不下食方：

甘草一分 炙 桂心三分

右捣筛为末，酒服方寸匕^①，三服。

又取青羊肝，勿洗，切吞，以淡姜盖下。

① 匕：按文义此下应有“日”字。

海上仙方

翻胃病

若人翻胃病，乾柿两三枚，捣匀和酒服，效验不须疑。

圣惠方

治反胃呕哕诸方

夫反胃者，为食物呕吐，胃不受食，言胃口翻也。则有因饮酒过伤脾胃，劳乏所致；则有久积风气，郁滞在脾胃之间，不能消磨谷食所致；则有因忧悒快恼怒，肠结胃翻所致；则有宿滞痼癖，积聚冷痰^①，久不全除，致成兹疾；则有热毒壅隔，胃口闭塞，不下饮食；女人皆由血气所为，男子多因冷急所致。大凡呕哕，饮食所为，病根既若异同，医疗固宜审察。其中有才食便吐，有食久乃翻，不可一概用方，初^②在子细体候也。

治反胃胸膈不利，食即呕吐，宜服白豆蔻散方：

白豆蔻半两，去皮 枇杷叶一分，拭去毛，炙微黄
诃梨勒皮三分 前胡一两，去芦头 人参三分，去芦头
槟榔一两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 白术三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治藏腑久积虚冷，反胃呕哕，宜服此方：

白矾二两 黄丹二两 硫黄一两

右先将白矾、黄丹入于甘锅内，以炭火半秤烧通赤，任火自消，取出，于湿地出火毒两日，入硫黄同细研为末，以粟米饭和丸，如绿豆大，不计时候，以粥饮下二十丸。

治反胃呕哕，不下食，宜服此方：

蛭皮一两，炙令焦黄 人参一两，去芦头 白茯苓一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 生乾地黄一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温生姜汤下二十丸。

治反胃呕哕吐食，渴欲饮水，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 白茯苓^③二两 泽泻一两 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬二两，去心

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治反胃呕哕吐食，烦热，麦门冬散方：

麦门冬半两，去心 半夏半两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 白茯苓三分 甘草一分，炙微赤，锉 枇杷叶一分，拭去毛，炙微黄 人参三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治反胃呕哕吐食及噎闷方：

枳实半两，麸炒微黄 人参三分^④，去芦头 陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治反胃呕哕吐食，宜服此方：

肉豆蔻半两，去壳 胡椒一两 荜拔一两 甘草三分，炙微赤，锉

① 痰：太平圣惠方作“疾”。

② 初：太平圣惠方作“切”。

③ 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“二”。

④ 分：太平圣惠方作“两”。

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以水一中盏，煎至五分，入牛^①乳半合，不计时候温服。

治反胃呕哕，全不住食，大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参一两，去芦头 桂心三分 白术一两 甘草一分，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治反胃呕哕不止，胸膈闷，宜服此方：

枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄 前胡一两，去芦头 桂心半两 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 人参三分，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治反胃呕哕不止，丁香散方：

丁香一两 人参二两，去芦头 枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

乾枣叶一两 藿香半两 丁香一分

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以水一小盏，入生姜半分，煎至六分，即去生姜，不计时候，和滓热服。

治反胃呕哕吐食，数日不定，宜服此方：

胡椒三分，末 生姜一两，微煨，切

右件药，以水二大盏，煎取一盏，去滓，分温三服。

治患痼冷反胃，呕哕不下食方：

附子三分，炮裂，去皮脐 生姜汁一升半，入水二合 右切附子如豆许大，入姜汁中，煎令汁尽，更入蜜一合，捣一千杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜汤下二十丸，渐加至三十丸。

治反胃病吐后补方：

白术五两，杵罗为末 生姜五斤^②，捣绞取汁 五升^③，入酒一升^④

右件药汁，下白术，以慢火煎去半，入白蜜二合，酥二两，更煎如稀汤，泻于银器中凝定，每日空腹，以清酒^⑤神巧万全方温酒。调下半匙，服之一月，百病除愈。

治反胃病，吐后令永差，赤石脂丸方：

赤石脂一斤^⑥，好，无砂者

右捣罗研，以蜜和丸，如梧桐子大，每日空腹，以生姜汤下十丸，加至二十丸。一云：水飞，丸如绿豆大，令乾，以布揩令光净，空腹津吞十丸。仍先以巴豆一枚去皮，勿令破，津吞之后服药。

治反胃吐逆方：

硫黄一两 白矾一两

右二味，于铫子内炼过，入朱砂一分，同研如面，以面糊和丸，如小豆大，不计时候，以生姜汤下五丸。

治反胃，见食即呕哕方：

羊粪乾湿共七十枚，乾者碎之

右以童子小便一大盏，煎至六分，去滓，分为二服。

大 全 本 草

图经曰：李绛兵部手集方疗反胃，呕吐无常，粥饮入口即吐，困弱无力垂死者，以上党人参二大两，拍破，水一大升，煮取四合，热顿服，日再，兼以人参汁煮粥与啖。李直方司勋徐郎中于汉南，患反胃两月余，

诸方不差，遂与此方，当时便定。差后十余

① 牛：太平圣惠方作“羊”。

② 斤：太平圣惠方作“升”。

③ 五升：太平圣惠方无此二字。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 斤：太平圣惠方作“升”。

日，遂入京，绛每于名医持论，此药难可为传也。又杂他药，而其效最著者。

兵部手集治反胃羸弱，不欲动。母姜二斤，烂捣，绞取汁，作拔粥服。作时如葛粉

粥法。

日华子云：水牛涎止反胃呕吐，治噎，要取，即以水洗口后盐涂之，则涎吐出。

卫生十全方

治翻胃，不问久近皆效。

好人参一两，薄切片，以水一升，煎取三合 生姜自然汁一合 乌鸡子一枚，去黄不用 薤白一握，细切

右先熟煮粟米粥，令稀稠得所，却以鸡子白、薤白乘滚打入粥内，搅匀，却暖姜参汤相和，更打匀，顿服之，不拘时，未定再服。如思饮食，且以此粥与之。

治男女久患冷痞翻胃，口吐清水，遍身虚肿，胸腹胀满，上气喘急，及冷气筑心，

面色萎黄，不进饮食。

真针砂一斤，先淘去赤水令清了，却以米醋煮砂红色 苍术半斤，炒赤 陈皮去白 乾姜炮。各五两

右为末，以蒸饼糊丸，如梧子大，空心，温酒送下三十丸。妇人醋汤下。忌生冷毒物。

治翻胃，朝食暮吐，丁香十四粒，嚼细，其甘蔗自然汁半盏咽下，只以此汁解，少姜汁同服至一盏亦佳，日二服，食前。

神巧万全方

反胃

治反胃，人参汤：

人参一两，细切，以水一升，火煎取三合 鸡子白三枚 薤白三七茎，切 粟米粥一大合

右以鸡子白、薤白、粟米粥三味，调搅，然后暖人参汤相和，顿服，未定，更准前服。出传信方。唐李直方舍人任韶州刺史，病反胃，服诸药无效，用此立验。 得效方薤白粥，治翻胃，无问久远冷热。 人参一两，细切，以水一大升，煎取三合 鸡子三介，去黄 薤白二茎 熟稀粟米粥 右以鸡子白及薤白、粟等三味，熟调搅，然后暖人参汤相和，更调搅，顿服之，不限早晚。服无忌，当时便定，准前服万不失一。如思食，即与粟米粥饮，渐渐加粳米和之。

治反胃呕哕吐食，数日不定，宜服煨姜丸：

丁香一两 大附子 肉豆蔻去壳 木香 青橘皮 各半两

右件，捣罗为末，煮枣肉为丸，如豌豆大，每服用生姜一块，批开，纳药三丸，湿纸裹煨熟，烂嚼，盐汤咽下。

治丈夫妇人吐逆，连月肘后方连日。不止，粥饮汤药俱不能下者，五灵脂丸：

五灵脂，不夹土石，拣精好者，不计多少，捣罗为末，用新狗胆汁和丸，如鸡头肉大，每服一丸，用热生姜酒摩令极细，更以多少生姜酒化，以汤汤药令极热，仍须先煮下粥温热得所，左手将药与患人吃，不得漱口，右手急将粥与患人吃，不可太多。修月鲁般经后录翻胃逆吐食，只一服取效，用五灵脂不拘多少，狗胶和丸，如粟米大，每服一丸，以好酒大盏，入乾姜末二钱，煎数沸，用一半姜汤浸药一丸，盖定后化居家必用候化。开，再与锅内汤一同煎三沸，先准备稀白粥一盏，用一人进药，一人供粥，并要十分滚热，先吃药一口，速进粥一口，又吃药一口，又供粥一口，乘热速吃，烧唇荡口为度。 经验良方酒磨丸：治吐逆，粥药不

下者。右五灵脂、狗胆汁和丸，加鸡头实大，每服一枚，煎热生姜酒半斤磨化，再汤熨极热，先煮温粥半盏持在手，令病人乘药热顿饮，便以粥送下。

治呕吐不止，开胃丸：

半夏 三两，汤洗七遍，去滑，以生姜秤三两，去皮，研，同半夏杵碎，焙一① 白术 白豆蔻 去皮 陈橘皮 去白，焙 人参 各一两

右件杵为末，以生姜汁煮枣肉和溲为

丸，如梧桐子大，每服二十丸，以粥饮下，不计时候。

治脾胃虚，令呕吐不下食，厚朴丸：

厚朴 四两，去皮，锉如豆大 附子 三两，炮去皮，锉碎，焙 生姜汁 一升，合水五合

右件药，以生姜汁煮前二末，令汁尽，焙乾，杵罗为末，以酒煮神曲末和溲为丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下。

① 一按文义应作“干”。

翻胃门二

琐碎录

治翻胃，胡孙姜以竹刀削去毛，切作片子，九蒸九炮，晒乾，碾为末，米饮调下二

钱，空心服，数服即止。

是斋医方

翻胃

正胃散：治翻吐呕逆，得效方、经验良方、吴氏集验方、寿域神方翻下有胃字。药食俱不下结肠，三五日至七八日大便不通，如此者，必死之疾。全州大智禅师进方云，臣得自异人传授，十痊八九。

白水牛喉一条，去两头节并筋膜、脂、肉，节节取下，如阿胶片。黑牛不可用，须就宰牛人买下修事了，临病时旋炙修合。

右喉节，用好米醋一大盏浸，频翻令匀，微火炙乾，再蘸再炙，醋尽为度，存性，不得见太阳火，为细末，每服一钱，食前用陈米饮调下，轻者一服见效。良方如偶遇有白水牛喉，收取一条，去两头节并筋膜、脂、肉，节又取下，如阿胶片，用好米醋一大盏浸，频翻动，浸令匀，微火炙乾，淬醋炙乾，再炙再淬，醋乾为度，候乾为末，不见太阳火，研为细末，用厚纸包收，或遇阴湿时月，连纸包于微火上温温焙之，再收。如有此疾，每服一盏，食前陈米饮调下，轻者一服立效。切不可专意杀牛取喉，决然不效，非惟无益于病，徒尔有害于物，且受杀牛之报，收方君子，见药预收，以济人病。

熟水草果饮：法嗣秀王方。

乌梅肉四两 草果 乾姜炮。各三两 赤茯苓二两 甘草炙。半两

右为咬咀，每用半两，水一盏半，煎至一盏，去滓，磁器盛，如熟水头和^①，随意服之。得效方同。

附子黄耆草果饮：医方大成治翻胃不进饮食。张叔平上舍传。

白术一两 桂官一两，去皮 附子一两，炮，去皮脐 甘草炙，三钱 白芍药一两 草果一两，煨，去皮 良姜一两 白豆蔻仁半两 黄耆一两，去芦，微炙 檀香半两 白茯苓一两 半夏三分。汤泡七次 厚朴一两，削去粗皮，姜制一宿

右咬咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。姜五片，枣一个，煎至七分，去滓，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

治翻胃大效散：罗大丞方。寿域神方治翻胃及脾间诸疾，腹痛泄泻。

田螺壳 黄蛱壳二件，不以多少，久在泥土中多年陈者尤佳，各处^②烧成白灰

右每剂用白梅肉四两，田螺壳灰二两，黄蛱壳灰一两，同搜拌令匀，作团，用砂合子盛，盖了泥固缝发^③顶，火煨令焦黑存性，取出碾细，每服二钱，用人参、缩砂汤调下，陈米饮亦得。如无合子，只用建盏两只相合，依前法烧，食前服。凡人觉心腹座^④痛，即

① 如熟水头和：世医得效方作“和熟水”。

② 处：普济方卷三十六胃腑门作“各”。

③ 发：普济方卷三十六胃腑门作“合”。

④ 座：普济方卷三十六胃腑门作“疼”。

翻胃先兆，此药亦能治之。

治翻胃单方：寿域神方治一切翻胃，不问新久冷热二证，并效如神。

灶中土 用十余年者

右为细末，米饮调下三二钱许。经验良方治翻胃单方，乡村无处辨药者，右用灶中心土，并炭灰十余年者佳，为细末，罗过，米饮调下三二钱许。

治翻胃吐食，及吃食咽酸，日吐黄水，曾经诸方不差者，服之神效，安脾散。修月鲁般经后录治胃气先逆，饮食过伤，或忧思、蓄怒，宿食，痼癖积聚，冷痰动扰脾胃，不能消磨谷食，致成斯疾。女人得之，多因血气虚损；男子得之，多因下元冷惫。有食罢即吐，有朝食暮吐，暮食朝吐，所吐酸臭可畏，或吐黄水，凡有斯疾，乃是脾败，惟当速^①疗，迟则发烦渴，大便秘，水饮纤悉不得入，得效方入口。不旋踵毙矣。

高良姜 一两，以百年壁上土三二^②合，敲碎，用水二盏煮乾，薄切成片 南木香 草果 面裹煨，去壳 胡椒 白茯苓 白术 丁香 怀乾 人参 去芦 陈橘皮 汤浸，去穢。已上各半两 甘草 一两半，炙

右同为细末，每服二大钱，空心，食前米饮入盐点服，盐酒亦得。顷者，甲申之春，以事至临安，寓止朱家桥詹翁店，詹翁年六十余，苦翻胃，危殆，已治棺在床侧，适予有宣司之辟，往别而去，其^③詹翁已不能言，及十一月，自淮上归，过其门，意此翁已不存，为之惨然，方访问间，而此翁已出迎揖，见其颜色极红润，甚惊异之，问其所以，乃云：官人是日离去，即有一川^④官来歇，得药数服，遂无事，其后授得此方，昨以此在建康医朱机宜新妇，及近日医圆通观维那，皆作效。詹承宗书。

治翻胃及不炊^⑤饮食。得效方名小半夏丸。杨叔子知府传。

半夏 汤洗十遍 胡椒

右等分，为细末，姜汁为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，姜汤下。

治翻胃及脾间诸疾，腹痛泄泻等。圆通维那可观传，渠曾亲得效。

皱面地葱花 即火杖草花也

右不以多少，焙乾，为细末，蜜煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，白汤送下，不拘时候。

枣合丸：治脾胃虚冷，乾呕恶心，呕吐涎沫，全不思食，十隔五噎，并皆治之。

丁香 半两 半夏曲 一两 胡椒 二钱 乾姜 二钱 炮 木香 二钱

右为细末，生姜汁浸，蒸饼为丸，每一两作一十五丸，每服一丸，用大枣一枚，去核，入药在内，用湿纸裹枣，煨令香熟，去纸，细嚼，温生姜汤送下，空心食前。

姜合丸：疗中脘停寒，胸膈结痞，呕吐恶心，不思饮食。医方大成治中脘停痰，胸膈痞结，欲成翻胃。

木香 肉桂 去粗皮 附子 炮，去皮脐 硃砂 纸上飞过。四味各一两 陈皮 去白 丁香 沉香 革澄茄 青皮 去白。五味各半两 茴香 一分，炒

右件为细末，次入硃砂研匀，酒煮面糊为丸，每一两作二十丸，每服一丸，以生姜一块，剉如合子，安药在内，湿纸裹煨令香，去纸放温，细嚼，盐汤送下。大成不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

治翻胃：葛丞相传。

松节

右锉碎，酒煎服之。

扶老强中丸：久服温暖五脏，大建脾胃，充实肌体，养真气，通和血脉，能逐宿食，除痰饮，散积滞，消胀满，破癥结，化水谷，补中壮气，令人喜食。

吴茱萸 拣净，炒，四两 大麦蘖 炒，十两 神曲 炒，二十两 乾姜 炮，四两 又方添陈皮、青皮 各二两

① 述：世医得效方作“速”。

② 二：世医得效方无此字。

③ 其：普济方卷三十六胃脘门此下有“时”字。

④ 川：普济方卷三十六胃脘门作“州”。

⑤ 炊：世医得效方作“快”。

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，不拘时候，米饮下，熟水亦得，常服只用面糊丸。邢医云，更加白茯苓四两，去水尤佳。

治膈气向司户方：

附子一个先以铤子炒石灰令十分热，埋附子于灰中，候灰冷取出，将石灰依前法再炒，如此三次，然后取附子去皮脐，入丁香四十九个，不见火，同为细末，空心，以糟茄儿三两片，翻覆蘸药食之，然后食物。

六丁丸：治翻胃如神。姜尧章传。寿域神方治一切翻胃，不问新久冷热二证，并效如神。

五灵脂 五钱重 生辰砂 一钱重 得效方一分 母丁香 一两，不见火

右捣罗为细末，入黄狗胆，粽子尖为丸，如鸡头大，姜汤、米饮下，得效方姜汤化下。每服一九，三十年病，三两丸止。此即本事方香灵丸，只用丁香，及分两不同，母丁香即丁香也，沈存中笔谈，言之甚详。

治呕吐，无为徐医。

胡椒 二十一粒 丁香 十四粒 半夏 七个，汤洗去滑
右同为细末，生姜自然汁丸，如大鸡头大，每用一九，以乾枣一枚，擘破去核，入药在内，以湿纸裹煨熟，放温，以米饮汤烂嚼送下。

治呕吐，胸膈痞满不通。

枳实 去穢 白茯苓 铤

右各半钱，煎四味大理中丸一九，作一服，或服俞山人降气汤。十五味者。

治翻胃，全不下饮食，开胃和气，小木香散：出博济方。圣济总录名木香汤。

胡椒 二十一粒 木香 一小块 总录一分 铤 糯米 一撮

右三味，同炒至米熟为度，杵为末，分作两服，总录粗捣筛，分作五服。每用水一盏，煎至六分，温服。总录去滓，温服。庚戌年乳媪病，得上三方而愈。经验良方治翻胃吐食。

糯米一合，炒黄木香一块，大小如意 胡椒 三十粒 右为细末，分三服，水一盏，煎八分，细细呷服，渐进食而安。

千金大思食丸：食药又名透气丹，张承祖传。

神曲 十两，炒 苍术 四两 麦蘖 一十五两，炒 乾姜 二两，炮 京三棱 二两 蓬莪茂 三两 陈皮 二两，去白 乌梅 十两，去仁不去核

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，姜橘皮汤下。

七香丸：真徐家方。

香附子 擦去毛，净，二两 益智 一两 丁香皮 一两 姜黄 一两 甘松 去土拣净，一两 缩砂仁 一两 甘草 一两，锉碎，炒

右为细末，汤浸蒸饼为丸，如小梧桐子大，每服二十丸至三十丸，细嚼，白汤下。七香丸极多，惟此方最真。

又方：冯仲柔传。浙东药局见卖亦是，徐家方分两不同。

丁香皮 六两 益智 三两 香附子 二十两 莪术 三两 甘草 四两 甘松 一两 缩砂仁 二两

右为细末，面糊为丸。

和剂局方消食丸：不用蜜，以蒸粟米饭为丸，如梧桐子大，每服三五十丸至七十丸，甚妙。

右每二钱，姜枣略煎服。

莲子散：治翻胃。

石莲肉为末，入些肉豆蔻末，米汤乘热调服。二方患痢禁口通用。

直指方

翻胃方

橘皮汤：治翻胃呕吐。

真橘皮 用日照西方壁土炒香，取橘皮为末

温胃散： 治久冷翻胃。

真附子一个，生，去皮脐，分作四块，生姜半斤，水一

大碗，慢火同煮至水尽，取附子切，焙 得效方半斤作一两

右为末，每一钱，空心，温米汤调下。

朱氏集经方同，得效方盐汤下。

朱氏集验方

附子散： 治虚弱翻胃。

大黑附子一枚，作两截，中心各剜小孔，入丁香四十九粒，塞满，以竹针插合，置砖上，炭火焰四围，淬生姜自然汁半碗，再焙再淬，以尽为度，去皮切，焙

右为细末，每服一钱半，粟米一捻，北枣二个煎，食前服。

治翻胃方： 得效方名丁附散。

大附子一枚，切去盖，剜中使净，丁香四十九粒，以盖覆之，线缚，著瓦钵石器中，浸以生姜自然汁，及盖而止，慢火煮乾为度 必用全书丁香上有纳字，生姜自然汁下有约一盞三字

右为细末，一钱匕糝舌上，漱津下。若烦渴，则徐食糜粥，忌油腻生冷。淳熙元年冬，搯侄自鄱阳往四明过婺州义坞，晚泊逆旅，候有野服者，坐于傍，扣其何人？曰：邑医孙道，攻疗眼疾。搯与之语。孙曰：君贵家子弟，必藏好方，畀我一二，或可以为人起疾。搯素秘翻胃方，即口授之，孙喜书之于册。未几，州铃辖苦此疾，危甚，孙为拯治，用此方数服愈。 类编。

驴尿治翻胃方： 外台载云：昔幼年经患此疾，每食饼及羹粥等^①，须臾吐出，正观中许奉御兄弟及柴蒋等^②，时称名医，奉敕令治，罄竭其术^③，竟不能疗，渐至羸惫，死在^④朝夕。忽^⑤一卫士云：服驴小便极验，日^⑥服二合^⑦，寿域神方三合。后食，惟吐一半，哺食肘后方、修月鲁般经后录、神方作时。又服二合，人定时食粥，吐即便定，迄至今日牛^⑧时奏之，大内^⑨五六人患翻胃^⑩同服，一时俱差。此药稍有毒，服时不^⑪过多，盛^⑫取及热服二合，病^⑬深七日^⑭来服之良验。本事方。经验良方饮驴小便极效，如服不令病人见。经验秘方取驴尿汁，每一日一服一盞。卫生易简方用黑驴尿一钟，服之即愈，有虫吐出。

姜桂汤： 治翻胃呕吐不^⑮效。

白姜炮 红豆 肉桂 丁香 粉草 缩砂仁 炒 败姜^⑯ 用灶心上炒

右各半两，为细末，每服一钱，生姜自然汁一分，沸汤调下。

治翻胃呕吐方：

山矾叶 不以多少，炒黄用 黑小豆 炒香 田螺壳 火煨

右为末，或酒或熟水调二三钱，服之立止。

水煮平胃散： 赵端明本。

苍术 厚朴制 陈皮 甘草 四味各十两 肉枣半斤，除核，秤 生姜二十两，切片子 粟米一升，以上是古本，洗，以下是加^⑰品 白术 茯苓^⑱ 茴香 各二钱

右以上药同一处，用文武火煮，水约过药三寸，煮乾水为度，火焙为末，每服一钱，空心盐汤点服。

附子五苓散： 治翻胃吐食。

大附子一只，取空，入五苓散在内，炮熟

右为细末，用姜汤下。 何元寿方。

① 等：外台秘要此下有“物”字。

② 等：外台秘要此下有“家”字。

③ 其术：肘后备急要方作“各人所长”。

④ 死在：外台秘要作“候绝”。

⑤ 忽：外台秘要此下有“有”字。

⑥ 日：肘后备急方作“旦”。

⑦ 合：外台秘要此下有“然”字。

⑧ 牛：外台秘要作“午”。

⑨ 内：外台秘要此下有“中”字。

⑩ 翻胃：外台秘要作“胃反”。

⑪ 不：外台秘要此下有“可”字。

⑫ 盛：外台秘要作“承”。

⑬ 病：外台秘要此下有“若”字。

⑭ 日：外台秘要此下有“以”字。

⑮ 不：朱氏集验方同，外台秘要作“立”。

⑯ 姜：朱氏集验方同，普济方卷三十六胃腑门作“薑”。

⑰ 加：朱氏集验方同，普济方卷三十六胃腑门作“家”。

⑱ 苓：朱氏集验方同，普济方卷三十六胃腑门此下注有“去皮”二字。

治翻胃呕吐，十膈散：

老姜二^①，大拇指大，剉空中间，以^②子母丁

香二粒在内，合住，以湿纸煨

右以十膈散，嚼生姜、丁香同下。萧纯仲方。

严氏济生续方

翻 胃

入药灵砂： 治翻胃呕吐，食饮不下。

灵砂末一两 丁香末 木香末 胡椒末
各半^③钱

右件和匀，煮枣圈肉杵和为丸，如绿豆大，每服五十粒^④，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方六十粒。生姜、米饮送下，不拘时候。

青金丹： 治一切吐逆。

水银八钱 生硫黄一^⑤钱，别研

右二件入无油铫内，用慢火化开，以柳木篦子拨炒，或有烟焰，以醋洒之，结成砂子，再研为细末，用^⑥棕尖杵和为丸，如绿豆大，每服三十丸，用生姜橘皮煎汤送下，不拘时候服。得效方同。

丁附散： 治翻胃吐逆，粥药不下者。

大附子一只

右坐于砖上，四面著火，渐渐逼热，淬入生姜自然汁中，浸一霎时，再用火逼，再淬，约尽姜汁半碗为度，削去皮，焙乾为末，入丁香末二钱和匀，每服二钱，水一盏，粟米少许，煎至七分，滤去粟米，带温服之，不拘时候^⑦。

太仓丸： 治脾胃虚弱，不进饮食，翻胃不食，亦宜服之。

陈仓米一升，用黄土炒米熟，去土不用 白豆蔻仁二两 丁香^⑧一两 缩砂仁二两

右为细末，用生姜自然汁法丸，如梧桐子大，每服百丸，食后用淡姜汤送下。得效方，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

修月鲁般经后录

翻 胃 膈 气

丁香附子散： 治翻胃，不纳饮食。

大附子一介，紧者，切去土^⑨，医方大成作上。小截留作盖，勿使之碎，将下截剉一窍，以丁香四十九粒，卫生易简方四十粒。安窍内，小截盖之，用线札定，大成用线绊缚。置砂铫内，用生姜汁浸过夫大成作附。子为则^⑩，慢火熬至乾，取附子、丁香为末和匀，每挑少许在掌内，舌舐之。早数次，大成日十数次。忌毒大成毒物。生冷。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

沉香透膈丸： 治翻胃吐食，一切膈气，噎食，并皆治之。

丁香 沉香 木香 各一两 粉霜 半两 硃砂三钱 巴豆 大者四十九^⑪，去油，用霜 麝香 一钱 朱

砂五钱 人信五^⑫钱，用锡炒，去锡不用

右为末，酒糊丸粟米大，每服一十九丸^⑬，冷姜汤送下，三五服不效，则难治矣。

一方：用绿豆一二升，于六月初伏时，装入布袋内，下在冷圈铁内浸一七日，取洗净，每服用一合，捣碎，以无根水煎服。

① 二：朱氏集验方同，普济方卷三十六胃膈门此下有“块”字。

② 以：朱氏集验方同，普济方卷三十六胃膈门此下有“好”字。

③ 半：济生续方同，普济方卷三十六胃膈门作“五”。

④ 一：济生续方同，普济方卷三十六胃膈门作“二”。

⑤ 用：济生续方同，世医得效方此下有“米”字。

⑥ 候：济生续方此下有“不过三服”四字。

⑦ 丁香：济生续方同，世医得效方作“沉香”。

⑧ 土：普济方卷三十六胃膈门作“上顶”。

⑨ 为则：普济方卷三十六胃膈门无此二字。

⑩ 丸：普济方卷三十六胃膈门作“个”。

⑪ 五：普济方卷三十六胃膈门作“二”。

⑫ 一十九丸：普济方卷三十六胃膈门作“十五丸，病轻者七丸”。

水煮沉香丸：治呕噎。诤本心传效。

陈皮一两 青皮五钱 枳实五钱 香附五钱
半夏五钱 巴豆去壳五钱 沉香五钱，劈碎

右各味不锉，同煎至乾，再添水煮，如此三遍取出，去巴豆，用面糊丸，如芡实大，每服一九，好酒下，或姜汤亦可，不拘时，

病发方可服。

千转丹：治反胃吐食等病。

牛涎半斤 好蜜半斤 木别子三十介，去油皮
右为细末，牛涎、蜜一处，于银器内慢火熬，用槐条七根卫生易简方作枝搅之，煨乾为度，每和白粥两匙，日进三服。

得效方

翻胃

桂苓散：治翻胃发渴。

半夏四钱 桂心 甘草各三钱 赤茯苓四钱^①
泽泻四两

右锉散，每服四钱，生姜煎服。

三棱煎丸^②：治宿食积聚，翻吐酸秽。

方见诸气门。

粉灵砂：治脾疼翻胃。

灵砂一两 蚌粉同炒略变色，二两 丁香 胡椒各四十九粒

右为末，生姜自然汁煮半夏糊丸，如梧子大，每服三十丸。翻胃，煨生姜汤吞下，虚人脾痛，炒盐汤下。

大掌中金：治翻胃，服水药不得者。
大绵附一个，生姜自然汁一碗，煮乾为度，母丁香一个为末，以少许安掌中心舐吃，立效。

香牛饮：治噎噎、翻胃、吐食，神效。
先以羯牛用绳挂开牛口，以净布巾抹令口舌净，却拖牛舌出来，候有涎出，以碗盛之，每服用八分盞为一服，研好麝香末一捻打匀，却以银盞盪令温，先以绢帛束缚中脘胃口，令极紧，候气喘，乘热解开，随气喘一二口便服，药时先对病人说煮白粥恼烦之，并煎丁香汁和粥，服药罢，随与粥吃。

盐滚丸：治翻胃膈气。

丁香 木香 肉豆蔻 缩砂 青皮 陈皮 胡椒 草拔 沉香各半两

右为末，以大蒜瓣子不拘多少，每瓣作二瓣^③，入去壳巴豆一粒，用饼药调面裹蒜

片，慢火煨熟，去巴豆及面，只将蒜研成膏，将前项药末一半搜和为丸，如梧子大，每服卅丸，于盐内滚过，萝卜汤调前药末二钱吞下，神效。

治翻胃呕吐，大^④秘结，虚冷者，用灵砂或养正丹湿^⑤而利之，又苏合香丸用四分，感应丸用六分，夹研作细丸，姜汁泡沸汤下，此亦温利。若大便热结，用蜜煮，凝，捻作指挺，纳后部导之，或用猪胆一枚取汁，入法醋少许，以笔蘸滴灌于后部，或烧皂角于桶内熏谷道，或用连根葱白一握，汉椒五十粒，捣细作饼，焙热，和轻粉掩脐，续以葱椒煎汤熏荡身下。

又方：治翻胃。

真蚌粉

右每服二钱，姜汁米饮调下。

治吐逆不止：

真黄丹四两，研细，用米醋半升，入铉内煎令乾，更以火煨通红，令研细为末

粟米饭为丸，如梧子大，醋酵汤吞七丸，不以时，一时住。

① 钱：世医得效方作“两”。

② 三棱煎丸：方见本书卷八十七诸气门二。

③ 瓣：世医得效方作“片”。

④ 大：世医得效方此下有“便”字。

⑤ 湿：世医得效方作“温”。

肘 后 方

治卒胃反呕哕方

葛氏治卒乾呕不息方：

破鸡子去白，吞中黄数枚，即愈也。

又方：捣葛根绞取汁，服一升许。

又方：一云蔗汁，温令热，服一升，日三。一方生姜汁，服一升。

又方：甘草、人参各二两，生姜四两，水六升，煮取二升，分为三服。

治卒呕哕，又厥逆方：用生姜半斤，去皮切之，橘皮四两擘之，以水七升，煮三升，去滓，适寒温服一升，日三服。经验良方治乾呕哕，手足厥冷，右橘皮四两，生姜半斤，水七升，煮取三升，分三服，不止，又合服之。

又方：蓼莪藤断之，当汁出，器承取饮一升，生葛藤尤佳。

治卒哕不止方：饮新汲井水数升，甚良。经验良方治卒然呕哕，饮新汲冷水一盞。

又方：痛爪眉中夹间气也。

又方：以物刺鼻中各一分来许，皂荚内鼻中，令嚏差。

又方：但闭气仰引之。

又方：好豉二升，煮取汁，服之也。

又方：香苏浓煮汁，顿服一二升，良。

又方：粳米三升为粉，井花水服之，良。

又方：枇杷叶一斤，拭去毛，炙，水一斗，煮取三升服，煮芦根亦佳。

治食后喜呕吐者。烧鹿角灰二两，人参一两，捣末方寸匕，日三服，姚同。

治人忽恶心不已方：

薤白半斤，茱萸一两，豉半升，米一合，枣四枚，枳实二枚，盐如弹丸，水三升，煮取一升半，分为三服。

又方：但多嚼荳蔻子，及咬槟榔亦佳。

治人胃反不受食，食毕辄吐出方：玉机微

义名大黄甘草汤。

大黄四两，甘草二两^{微义作一}，水二升^{微义作三}，煮取一升半，分为再服之。

哕不止，半夏洗乾，末之，服一匕，则立止。

又方：乾姜六分，附子四分，炮、捣，苦酒丸如梧子，服三丸，日三，效。

张仲景方治反胃呕吐，大半夏汤：

半夏三升，人参三两，白蜜一升，以水一斗二升，煎扬之一百二十遍，煮下三升半，温服一升，日再，亦治膈间痰饮。

又方：主呕哕，谷不得下，眩悸，半夏加茯苓汤。半夏一升，生姜半斤，茯苓三两，切以水七升，煎取一升半，分温服之。

治乾哕^①，若手足厥冷，宜食生姜，此是呕家圣药。

治心下痞坚，不能食，胸中呕哕。生姜八两，细切，以水三升，煮取一升，半夏五合，洗去滑，以水五升，煮取一升，二味合煮，取一升半，稍稍服之。

又方：主乾呕。取羊乳一杯，空心饮之。

斗门方治翻胃。用附子一个，最大者，坐于砖上，四面著火，渐逼，碎，入生姜自然汁中，又依前火逼乾，复淬之，约生姜汁尽，尽半碗许，捣罗为末，用粟米饮下一钱，不过三服差。瘡瘻方同。医方大成约姜汁尽半碗为止，却焙乾，附子为末，每服二钱，水一盞，粟米同煎七分，不过三服，即愈。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同，易简方又云，或为末，以粟米饮调下。

经验方治呕逆，翻胃散：卫生易简方治反胃。

大附子一个，生姜一斤，易简方作片。细锉，煮研如面糊，米饮下之。

① 治乾哕：肘后备急方作“又方，治干哕”。

又方：碧霞丹治吐逆，立效。北来黄丹四两，筛过，用好米醋半升，同药入铤内煎令乾，却用炭火三秤，就铤内煅透红，冷取，研细为末，用粟米饭丸，如桐子大，煎酵汤下七丸，不嚼，只一服。

孙真人食忌治呕吐。以白槟榔一颗，煨橘皮一分，炙为末，水一盏，煎半盏服。

广济方治呕逆不能食。河梨勒皮二两，去核，熬为末，蜜和丸，如梧桐子大，空心服二十丸，日二服。

食医心镜主脾胃气弱，食不消化，呕逆反胃，汤饮不下。粟米半升，杵细，水和丸，如梧子大，煮令熟，点少盐，空心和汁吞下。

外台秘要治呕。麻仁三两，杵熬，以水研取汁，著少盐吃，立效。李谏议用极妙。

又方：治久患咳噫，连咳四五十声者，取生姜汁半合，蜜一匙头，煎令熟，温服，如此三服，立效。

又方：治咳噫。生姜四两烂捣，入兰香叶二两，椒末一钱匕，盐和面四两裹作烧饼熟煨，空心吃，不过两三度，效。

孙尚药方治诸吃噫。橘皮二两，汤浸去瓢，锉，以水一升，煎之五合，通热顿服，更加枳壳一两，去瓢炒，同煎之服效。寿域神方治噎食，以陈皮一两，汤浸去穢，焙乾为末，水一大钟，煎至半钟，热服立痊。

梅师方主胃反，朝食暮吐，暮食朝吐，旋旋吐者。以甘蔗汁七升，生姜汁一升，二味相和，分为三服。卫生易简方治反胃，并乾呕不止，用甘蔗汁七升，姜汁一升和匀，分五服。

又方：治醋心。槟榔四两，橘皮二两，细捣为散，空心，生蜜汤下方寸匕。

兵部手集治醋心。每醋气上攻如酲醋。吴茱萸一合，水三盏，煎七分顿服纵浓亦须强服，近有人心如蜚破，服此方后二十年不发。

澹 寮 方

翻胃方：

大附子一枚，钻穴，入丁香以多为妙，面裹煨熟

右为细末，米饮调服，如汤饮不过膈者，煨姜钱蘸嚼下。一方以生姜入丁香，如前制。一方以乾姜钻穴，入丁香，尤易作末。仓卒呕甚者，可用类编载一翻胃方：用大附子一枚，去其盖，剝中使空，纳丁香四十九粒，复以元盖覆之，

线缚定，置银石器中，浸以生姜自然汁，及盖为度，慢火煮乾，细末，一钱匕，掺舌上漱津咽下。若烦渴，则徐食糜粥，忌生冷油腻。

又方：

乾锡糟头酢锡之滓也，六分 和皮生姜 四分

右相拌捣烂，捏作饼子，或焙或晒，每十两入炙甘草二两，同碾细末，白汤点服。

圣 济 总 录

胃 反

脾与胃合，主腐熟水谷，今脾胃气虚，水谷不化，与停饮相击，胃中虚胀，其气逆上，食久反出，故名胃反也。其候，朝食暮吐，暮食朝吐，寒热作时，心下痞结，状如覆杯。

治胃反，吐逆不止，心膈不利，饮食减少，生姜散方：

生姜 切，炒，三两 蓬莪茂 锉，炒，一两 陈橘皮 汤浸，去白，炒 甘草 锉，炒。各二两

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，入盐少许，沸汤点服。

治反胃吐逆，虚气土^①攻，心疼腹痛，多吐酸水^②，香丸方：

藿香叶 木香 各一两半 半夏 汤洗去滑，二两

① 土：圣济总录作“上”。

② 水：圣济总录此下有“藿”字。

丁香 槟榔 各三分 白术 一两 萆澄茄 红豆蔻 去皮。各半两

右八味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，梧桐子大，每服二十丸，橘皮汤下，不拘时候。

治胃反恶心，粥药不下，镇脾散方：

京三棱 炮，一两半 丁香 三分

右二味，捣罗为散，每服一钱匕，沸汤点，不拘时候。

治反胃吐食，日久不止，大肠结燥，丹砂丸方：

丹砂 研 铅丹 研 陈橘皮 去白，炒。各半两 半夏 汤洗七遍，去滑，焙 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 麦蘖 炒 陈曲 焙 代赭 煨。各一两 皂荚 去皮子，炙取半两

右九味，捣研为末，和匀，稀糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心日午卧时，用温酒下，米饮亦得。

治反胃，呕吐哕逆，铅丹丸方：

黑铅 铅汁入纸灰，以柳木椎同研成粉，罗过，一两

右二味，同研极细，用米醋一升，同入砂石器内熬为膏，入乾蒸饼少许，捣令熟，丸如赤小豆大，每服十丸，生姜汤或米饮下，不拘时候。

治反胃及膈气不下食方：

苍米 或白米，遇日西时，于日下水微拌湿，自心中熅日气如在米中，便只日中晒乾，纸袋盛，挂通风处

右一味，每有患者，水煎一撮，和汁饮之，即时便下。

治阴阳气不升降，杏^①气、膈气，心痛腹痛，咽喉噎闷，气道不匀，呕吐痰沫，饮食不下，大便秘利不定，或里急后重，大腹痛不可忍，此药养气消痰，温中散滞，缓气丸方：

木香 半两 桂 去粗皮，半^②两 人参 二两 白术 二两 吴茱萸 炒，二两 厚朴 去粗皮，生姜汁涂，炙令香焦，二两 河梨勒皮 二两 附子 炮裂，去皮脐，一两半 阿魏 研，半两

右九味，捣研为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温熟水下，不计时候。大便结涩加大黄、黑牵牛各一两。

治反胃，胸胁妨胀，不下食，橘皮饮方：

陈橘皮 汤去白，焙，一两 河梨勒 煨，去核 木香 薏苡仁 乾木瓜 去穢，切，焙。各一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至一盏，去滓，空腹温服，如人行五里再服。

治反胃不食，食即吐逆，羸瘦少力，半夏饮方：

半夏 汤洗七遍去滑，尽焙，二两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，一两半 糯米 两合 陈橘皮 汤去白，焙，一两 生姜 切，焙，一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，枣二枚，擘破，水一盏半，煎至一盏，去滓，空腹温服，如人行五里再服。

治胃反，呕吐不止，饮食不下，雌黄丸方：

雌黄 一分，研 甘草 半分，生

右二味为末，烂饭和丸，梧桐子大，用五叶草糯米同煎，汤下四丸。

治胃反，呕逆不下食，半夏丸方：

半夏 汤洗七遍，焙 伏龙肝 各一两 白矾 煨令汁枯 铅丹 研。各三分

右四味，捣研为末，生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，生姜、橘皮汤下。

治年深膈气翻胃，饮食之物至晚皆吐出，悉皆生存不化，膈上常有痰涎，时时呕血，胸中多酸水，吐清水无时，夜吐辄至晓，日渐羸瘦，腹中痛楚，时复冷滑，或即闭结，吴茱萸丸方：

吴茱萸 瓦上炒，三分 胡椒 人参 当归 各半两 甘草 半两，一半生用，一半纸裹五七重，醋浸令透，火内慢煨乾，又浸，如此七遍 半夏 一两，用生姜四两研汁，入沙罐子内，姜汁并水煮，候劈破，看存二分白心，取半夏细研为膏 白矾 烧存性，半两

右七味，捣罗为细末，以半夏膏和丸，如稍硬添姜汁，丸如梧桐子大，每服七丸，

① 杏：圣济总录作“否”。

② 半：圣济总录作“二”。

桑柳枝各二十一茎，银器内煎汤吞下，日三服，忌诸毒物，惟可食油煎猪脰脾、软饭。

治胃反吐逆，发渴饮水，茯苓饮方：

赤茯苓 去黑皮，二两 泽泻 乾姜 炮。各一两
白术 桂 去粗皮 甘草 炙。各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，空腹频呷，日三。

治反胃吐食方：

人参 虎掌 各三分 附子 炮裂，去皮脐 枳壳 去瓤，麸炒 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 枇杷叶 炙去毛。各半两

右六味，锉如麻豆，令匀，每服五钱匕，水一盞半，入生姜半分切，煎取七分，去滓，温服。

治反胃，饮食入口即吐，肉豆蔻饮方：

肉豆蔻 炮，去壳，四枚 高良姜 白芷 人参 赤茯苓 去黑皮 槟榔 锉。各一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，薤白三寸切，煎至一盞，去滓，空腹温服，如人行五里再服。

治反胃，两胁妨胀，食不消化，厚朴饮方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙 生姜 切，焙。各一两半 槟榔 锉，三枚 肉豆蔻 去壳，炮，一两 吴茱萸 洗焙，微炒，三分 陈橘皮 汤去白，焙，一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，空腹温服，如人行五里再服。

治脾虚胃反，食下即吐，橘皮汤方：

陈橘皮 汤浸去白，焙 人参 泽泻 甘草 炙，锉。各一两 桂 去粗皮 乾姜 炮裂 赤茯苓 去黑皮。各

一两半 青竹茹 二两半

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治胃反不下食，通膈汤方：

昆布 洗去咸，焙 白术 各一两 丁香 槟榔 煨，锉 诃梨勒皮 木香 半夏 汤洗七遍，炒。各三分 大黄 锉，炒，半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，同煎至六分，去滓，温服。

治胃气虚弱，停饮相击，发为虚胀，其气逆上，食已反出，人参厚朴汤方：

人参 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙透熟 桂 去粗皮 半夏 汤洗去滑，姜汁制，炒乾。各二两 陈橘皮 去白，炒 甘草 炙，锉 白术 各一两

右七味，粗捣筛，分作十贴，每贴以水二盞，生姜半分拍破，同煎，取一盞，去滓，空心顿服。

治久积痰壅，胃反，呕逆不下食，铅丹丸方：

铅丹 半夏 汤洗去滑七遍。各一两 山芋 人参 各三分 乾姜 炮 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各半两 甘草 炙，一分

右七味，捣罗为末，研匀，汤浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎人参汤下。

治胃反呕吐不止，妨碍饮食，参桂汤方：

人参 桂 去粗皮 泽泻 甘草 炙，锉。各三分 陈橘皮 汤去白，炒 麦门冬 去心，锉① 半夏 汤洗去滑，生姜汁制，炒，一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，生姜一枣大，拍破，水一盞半，煎至八分，去滓，温服，不拘时，日三五服。

必用全书

治翻胃证诸方

翻胃平胃散：平胃散多加硃砂、姜为

末，沸汤点服，当吐出恶物一块黑色如石，屡验。

① 锉：圣济总录作“焙”。

瑞竹堂方

丁香散：治反胃吐食，水不能停。

黑锡一钱半，又名黑铅 水银一钱半，二件一处，于慢火上结沙子^①，为细末 丁香三钱 官桂一钱 舶上硫黄五钱

右为细末，用小黄米汤调，每服三钱，再用生姜自然汁三钱调一处，空心服之。经验

秘方同。

千转丹：治反胃吐食等病。

牛涎半斤 好蜜半斤 木鳖子三十介，去皮油 右为细末，牛涎、蜜一处，于银器内，用慢火熬，用槐条七枝搅之，煨乾为度，每和白粥两匙，日进三服。

医方大成

翻 胃

和剂方丁香煮散^②：治脾胃虚寒，胸膈痞闷，翻胃呕逆，并皆治之。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见脾胃门。

百一选方安脾散^③：治翻胃吐食，及饮食咽酸，日袖珍方作口。吐黄水。医方集成、南北经验方同。方见呕吐门。

仁斋直指方丁香煮散：治翻胃呕逆。
石莲肉 丁香 各十四枚 生姜七片 北枣七

介，切碎 黄秫米半合，洗 袖珍方黄黍米

右用水碗半，煮稀粥，去药食粥。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

经验方附子丁香散：治翻胃 经验良方翻胃 恶心、吐逆，脏腑泄泻等疾。

附子一两，炮 乾姜炮 丁香 肉豆蔻 煨 白术 各半两 甘草三钱

右为粗末，每服三钱，水一盞，姜五片，煎六分，良方去滓。空心服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

南北经验方

翻 胃

拔粹方宽中进食丸：滋形气，喜饮食。

草豆蔻五钱 缩砂仁二钱半 半夏七钱 大麦蘖面炒，五钱半 枳实麸炒，去穰，四两 神曲炒，五钱半 炙甘草一钱半 乾生姜二钱半 橘皮二钱半 木香一钱 白术三钱 白茯苓三钱 猪苓去皮，二钱半 泽泻 人参 青皮 槟榔 各二钱半

右为细末，汤浸征饼为丸，如桐子大，每服三十丸，米饮汤送下，食后服。袖珍方同。

徐同知养胃汤：治脾胃虚冷，不思饮食，翻胃呕吐。

白豆蔻仁 人参 丁香 缩砂仁 肉豆蔻 炮附子 粉炙 袖珍方粉草炙 沉香 橘红 麦芽 麦曲 各二钱半

右为细末，姜盐汤调下。

① 结沙子：瑞竹堂经验方作“焙”。

② 丁香煮散：方见本书卷一百脾胃门二。

③ 安脾散：方见本书卷一百五呕吐门二。

袖珍方

翻胃

五膈丸：治留饮停积不消，胸膈痞气，去尘垢。

大黄 牵牛 木香 各一两 橘皮 二两

右为末，蜜丸如梧桐子大，每服四五十丸，冷水送下。

木香通气饮子：治一切气噎塞，痰饮不下。

青皮¹ 木香 蓬莪术 槟榔 陈皮²
萝卜子 炒。各五钱 藿香³ 一两 甘草⁴ 人参⁵
枳壳 各五钱 香白芷 一⁶钱半

右件用水二盏，煎至八分，服之⁷。

治膈气效秘方：

沉香 木香 枳壳 一分 乌药 四钱

右件为末，每服三钱，盐汤调下。

又方：壮盛人胸膈痞塞，气⁸升降，

百药不效，用五香连翘汤服之效。

治翻胃。

生姜 二两，刀切大片 丁香 全 重罗芥面

右将丁香脚儿于姜上载定，将芥面水和成剂，作饼四⁹个，将前药裹定，用文武火烧熟为用，无药头酒于石臼内木椿捣为泥，磁罐内盛，土内埋七日，春秋五日，夏三日，取出，空心服一茶盏，温服三日，后用枣二升，蒸熟去核皮，研泥，熬成汤，服药罢，每日一盏送之，次后将粟米煎汤服，不要见米，忌口妙。

又方：

丁香 一两

右为末，炼油梅取肉，以¹⁰香末为膏，噙化即愈。

槿花散：

千叶白槿花阴干为末，陈米汤调送三五口，不转再将饮调陈饮药送之。

经验秘方

治反胃，萝卜蜜煎，细细嚼服，有效。

简奇方同。

养胃汤料：

厚朴 姜汁炒 藿香叶 半夏 汤炮七次 白茯苓 去皮。各一两 人参 甘草 炙 橘红 各三钱 草果仁 苍术 泔浸一宿，削去皮，锉，炒。各半两

右件，每服水两盏，生姜七片，枣子一个，煎至八分，去滓温服，不拘时，滓再煎。

五种翻胃：

第一停饮，早晨吃物，日午吐出，心痛头疼，又吐酸水者是也。

第二膈气，吃物随手吐出，而小便赤，腹肚气膨，坐卧不安，上暖下冷者是也。

第三结肠，登溺如羊粪，吐出乃藏坏鸡子，大小便急涩疼痛者是也。

第四呕逆，吐酸水有顽痰，心头燥者是

也。

第五膈宿，今日吃物，来日吐出，心嘈腹膨迷闷者是也。

治方：

田螺壳 半斤，火烧存性 郑树叶 半斤，烧灰存性，

染纸者是

右二味，以糯米饮捣成糍团，作块，火中煨红，好米醋淬七次，以瓦碗盖覆地上一

1 皮：袖珍方此下注有“去穰”二字。

2 皮：袖珍方此下注有“去白”二字。

③ 香：袖珍方此下有“叶”字。

④ 草：袖珍方此下注有“炙”字。

⑤ 参：袖珍方此下注有“去芦”二字。

⑥ 一：袖珍方作“二”。

⑦ 右件用水二盏煎至八分服之：袖珍方作“右为末，每服三钱，水二盏煎至八分，去滓温服，不拘时”。

⑧ 气：袖珍方此下有“不”字。

⑨ 四：袖珍方作“一”。

⑩ 以：袖珍方此下有“丁”字。

宿取，研为细末。

木香 丁香 草澄茄 各一钱 藿香 五钱 白术 白茯苓 各二钱 附子 一只，炮，去皮脐

右为细末，每服三钱，却加前项药末二钱，共一处，看病轻重，量虚实加减。停饮者，炒茴香汤下；膈气者，麦门冬、白术、木香煎汤下；结肠者，枳壳、藿香、人参煎汤下；呕逆者，紫苏、半夏曲、良姜汤下；隔宿者，陈皮、枳壳、人参、藿香汤下，皆日进三服，才有效，用麝粟子同粟米共猪肝三件煮粥，吃一遍便吃盞粥，如此调理一月，自然平复。

椒酒方：治翻胃，胃寒吞酸等疾，胃壮者不宜服。

舶上硫黄 二两，明者 汉椒 四两，净拣去合口者并黑目 诃子 二十四个，略捶碎

右三味，各用生绢袋盛之，以无灰酒十斤渍之，七日即可服，饮一杯，即加一杯生酒在内，汉椒九十日一换，诃子七十二日一换，硫黄则长用，病除少止，春月少服，脾胃弱者，夏秋间服之，永无泄泻之患。

木香透膈饼子：众家奴元帅常服。

沉香 二两，不见火 木香 二两，不见火 丁香皮 二两，不见火 檀香末 不见火 藿香 去土 甘松 去土。各二两半 缩砂仁 四两 白豆蔻 四两，用仁 益智仁 三两 香附子 三两半，去毛者 粉草 炙，二两二钱 片子姜黄 一两半 陈皮 去白，一两二钱 白茯苓 去皮，一两

右为极细末，汤浸宿，蒸饼和剂，丸如龙眼大，捻作饼子晒乾，细嚼三二饼，食后

姜汤下。

养胃枳壳丸：又名枳术丸。

人参 甘草 青皮 去白 沉香 黄连 酒煮，焙 玄胡索 各一两 白术 枳壳 去穰，麸炒 白茯苓 半夏曲 南木香 各二两 厚朴 神曲 炒 麦蘖 炒。各三两 陈皮 去白，一两半 益智仁 片姜 檀香末 各一两二钱 槟榔 二两半 当归 酒洗 甘松 洗去土。各半两 白豆蔻 三两半 缩砂仁 京三棱 蓬莪术 煨。各四两 苍术 去皮，泔浸，五两

右为细末，生姜自然汁打糊，丸如梧子大，每服三五十丸，食后淡姜汤如意下。

加味导痰汤：治反胃呕吐。养斋熟论过大有神效。

大天南星 姜汁浸三日，锉，晒乾 大半夏 生用。以上各一两 枳实 麸炒，去穰 桔梗 赤茯苓 沉香 木香 陈皮 各半两

右件咬咀，每服五钱，水一盞半，生姜自然汁一呷，同煎至六分，去滓，澄清汁服。此药煎时不要搅动，须文武火煎。服此药后，却服生料治中汤加沉香，更入生姜煎，滤取澄清，水中浸冷服。易简方内方教化服效。

治反胃，枣一介去核，裹全斑猫一介，用文武火煨毕，去斑猫用枣，空心吃，白汤送下。急救仙方、卫生易简方、简奇方同。

治反胃，久药不效，及指急救仙方、卫生易简方作小儿。吐不止者，好硫黄半两细研，入水银二钱半，同研无星，每服三钱，先取生姜汁酒一盞，煎热调药，空心服，调时逐渐著缓调，服了用被盖汗出安。

经验良方

翻胃

螺泥丸：治翻胃呕噎。

右用大田螺不拘多少，洗净，磁盆水养令吐出泥，用米筛张灰于地上，却将沙皮纸铺于灰上，去已养田螺，令泥水澄清，旋去上面清水，却将泥倾于纸上，候泥乾稠，丸

如梧桐子大，每服三十丸，吴氏集验方每服二十丸。藿香汤下，立愈。仍将田螺放于江中，如杀食之，其病不安。

通胃散：治结肠翻胃。

肉豆蔻 鸡心槟榔 各一枚 胡椒 四十九粒

右生为末，每服半钱，空心，以无灰酒枳壳末少许调下，稀粥压之。吴氏集验方同。

甘露汤： 专治翻胃呕吐。寿亲养老书常服快利胸膈，调养脾胃，快进饮食。

右用乾饴糟头酢者六分，生姜四分和皮，拌和研烂作饼子，或焙，或晒乾，每十两用甘草二两炙，同研为末，每服养老书每服二钱。入盐少许，汤调无时。养老书此下云：此方专治翻胃呕吐不止，饮食减少。昔川中有一人翻胃，往京口甘露寺，设水陆^①，夜梦一僧持汤与之^②，胸膈少快，早入寺，知客供汤乃梦中所饮者，遂求其方，合数十服愈。临江有一吏得此方，合服即愈，幸勿轻之。出陈氏验方。

治乾逆，用白扁豆炒为末，每服一钱，生姜汤调下。

治逆不食，及翻胃。

母丁香 神曲炒

右为细末，稀粥调下一钱。

丁附丸： 治脾胃受寒，虚冷久者，呕吐不止。

丁香一两 附子炮 豆蔻 面裹煨 胡椒 各半两

右为末，蜜丸，每服十五丸，嚼，橘皮汤下。

治病人乾呕。用酒浸马屎一宿，取汁澄清，温服之。

治妇人乾逆。用白芍药为末，姜五片，煎服。

治翻胃吐逆。

藿香叶去土 香附子去毛。各半两 橘皮二钱

右为末，每服二钱，姜三片，水一盏，煎六分服。

大藿香散： 大治一切心、肺、脾胃之气变成万病，服愈。

藿香叶 南木香 青皮去穢，麸炒 神曲

人参去芦 良姜炒 肉豆蔻面裹煨 大麦蘖炒 厚朴姜汁制 白茯苓 诃子煨，去核 甘草炙 陈皮去白。各一两 乾姜炮，半两

右并为细末，每服二钱。吐逆泻痢，不下食，或呕吐酸苦水，翻胃恶心，并用水一盏，煨生姜半块，盐一捻，同煎服。水泻滑泄，肠风脏毒，陈米饮入盐少许调下。赤白

痢，甘草、黑豆汤下。

治呕吐不止者。

右用来复丹以汤泡半夏为末，一同碎和为丸，姜汤下五十丸，立止。

治水逆呕吐。

右用生料五苓散去桂，熟煎去滓，入生姜自然汁细细服之，效。

加味二陈汤： 治胃热呕吐不已。

半夏汤泡七次 陈皮各半两 白茯苓三钱 甘草一钱半 刮笔竹青四钱

右为粗末，每服四钱，水一盏半，姜七片，煎七分，去滓，细细啜服，不拘时。

三乙承气汤： 治呕吐，水浆不入，或食已即吐，大便秘，或利而不松快，时觉腹满者，或下利赤白，而呕吐食不下者，或大肠、小肠、膀胱结而不通，上为呕吐隔食。

川大黄 厚朴 枳壳 芒硝 各半两 甘草一两

右四件为粗末，每服四钱，水一盏，生姜三片，煎至六分，却入硝细细啜服。

一方： 橘皮、丁香为末，糯米糊如麻子大服。

理中汤： 理中焦不和，脾胃中寒，胸膈噎塞，呕吐冷痰，噫醋吞酸，饮食减少，短气虚羸，胸胁满闷，心腹搅痛，怠惰嗜卧。伤寒时气，里寒外热，上吐下利，心气结痛，手足逆冷，伤胃吐血，冷湿气泻，水谷不分，肠内虚鸣。霍乱之后，气体尚虚，未禁热药者，并宜服之，温中散寒，逐饮去湿，固卫止汗。

人参 乾姜炮 白术炮 粉草各一两

右为粗末，每服三钱，水一盏半，煎一盏，空心服。伤胃吐血，服如本方。过啖热食，迫血上行，发为鼻衄，加川芎，能理中脘，分利阴阳，安定血脉。停痰留饮，加茯苓、半夏，导利去之。心脾气痛，加泡过茱

① 陆：寿亲养老书此下有“泊舟岸下”四字。

② 之：寿亲养老书此下有“饮罢，犹记其香味，便觉”九字。

莫三十粒。肾气发动，绕脐筑痛，去术加桂半两，肾恶燥，故去术，恐作奔豚，加桂以泄之。小肠气痛，加桂枝、川练子。四肢麻痺，加附子、天麻各四分之一。霍乱后转筋，加煨石膏。一方生用，恐经火无性。若误服附子中毒者，正用本方，或止用乾姜、甘草等分煎服，仍以黑豆煎汤佐之。寒湿所中，昏晕缓弱，腰背强急，心腹满胀，胸膈痞塞，吐利交作，加附子等分。又定斋于本方中，甘草但用四分，一作细末，每二钱入烧盐点服。若欲快气，加橘皮半两。诸吐利后，胸痞欲绝者，心膈高起急痛，手不可近者，加枳实、茯苓等分。若虚寒泄泻者，加茯苓、陈皮等分。若泻不已，加附子半两。若水谷不化，食少翻胃，更加缩砂半两。饮食过节，脾胃受伤，霍乱吐利者，加陈皮、青皮等分。胃脘有寒痰浮于上，呕吐不已，又加半夏等分，丁香减半。

治翻胃吐食，暑气烦躁不食，小儿呕吐，泄泻黄色，杀疳虫进食。

平胃散 一两 硫黄 硝石 各半两

右二味，姜汁煮令乾，为末，同平胃散酒煮糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下。

治翻胃，用木槿花煮糯米粥服之。

乌头散：治年深膈气翻胃，常有痰涎，时时呕吐，胸中多酸水，吐清水无时，腹中痛楚，或时秘结，或时冷滑，此药主之。

川乌头 炮，去皮 川练肉 各一两半 槟榔 木香 各一两

右为末，每服二钱，水一盏，煎至七分，入盐一捻，温服。有一妇人年深翻胃，服此方效。

一方：用大雪梨一介，将丁香十五粒刺入梨肉内，用湿纸包裹四五重，炭火煨熟，热服。

一方：用早禾稿烧灰却，将热汤淋灰汁，带温服之，听其吐出，盖胃中有虫，灰能杀也。

医 林 方

五灵丸：治返胃吐食。

丁香 六钱 辰砂 六钱 五灵芝 四钱

右为细末，用狗胆汁为丸，如鸡头大，每服一丸，生姜汤送下。

又方：

乌龙尾 赤石脂 丁香 各等分

右为细末，生姜自然汁调下三钱，食前，

日进三服。

反食妙方：买来的御史傅，轻者只一丸，重者二丸定可。

五灵不以多少，为细末，用黑狗胆汁和为二丸，如弹子大，每服一丸，病人先饮好酒半盏，约一盏药时，细嚼，好热酒送下，不拘时。

寿亲养老书

人参粥：

人参 半两，为末 生姜 取汁，半两

右二味，以水二升，煮取一升，入粟米一合，煮为稀粥，觉饥即食之，治反胃吐酸水。

枸杞叶粥：

枸杞叶 半斤，细切 粳米 二合

右二味，于石器中相和，煮作粥，以五味末、葱白等调和食之。

吴氏集验方

捣姜饼：治番胃膈气。

丁香 水银 研不见星 胡椒 各一钱 硫黄 三钱，用水银研 藿香 桂 木香 半夏 各三钱。姜汁制甘锅子 二钱，醋煨过，酒煨

右为极细末，生姜自然汁为饼子，作四十九饼，每服一饼，姜汁化开，沸汤浸，晨，空心服之良。

神效名方

反胃，黄柏末热酒调三五钱，食后服之。

山居四要

翻胃，用棠梨叶油炒去刺，为末，酒调下。卫生易简方同。

又方：丁香、附子为末，以掌心内舐吃。

急救仙方

治反胃

反胃之疾，十有九死，非药不效，良因辄强以食，或饮以羹汤，是速其吐，今得其说，不强以食，绝其羹汤，先投来复丹暑药，知其非伏暑证，遂投养正、灵砂之类，饥则以饭炒香干啖之，一点汤水亦不再，三日后，竟不复吐，饮食如初。治方用甘蔗捣汁七升，生姜捣汁一升，打和分作三服。经验秘方同。

治反胃九仙饼： 耀仙活人心 番胃九仙夺命丹，加糖球子根一钱，谓十圣夺命丹。治翻胃噎食，其效如神。

人参 南木香 不见火 南星 姜汁洗七次。各二钱 甘草 一钱 半夏 姜洗十次，五钱 枳壳 去穰，面炒 白凡 明净者，火枯 豆豉 煨过。各十钱 厚朴 姜汁浸炒，十五钱 仲

右九味，各依等分，制过，为细末，候夜间晴时露过，以人参、厚朴煎汤糊作饼子，小平钱大，慢火焙干，每服一饼，用姜一大块，切作两片，夹饼子药，用纸裹浸湿，慢火熟煨，连姜及饼子嚼碎，以真料平胃散调汤吞下，切忌诸般生冷，耀仙活人心生冷及酒之类。仍令病者宽心开怀，服药调理，方可见效。

玉机微义

反胃

和中利痰散气之剂

金匱大半夏汤① 方见千金方。

茯苓泽泻汤：治胃反吐，而渴欲饮水

者。

茯苓 半斤 泽泻 四两 甘草 桂枝 各二两 白术 三两 生姜 四两

① 大半夏汤：方见本书卷一百三反胃门一。

右水一斗，煮取三升，内泽泻，再煮取二升半，温服八合，日三。外一①有小麦一升。

按：已上二方，兼出太阴呕吐哕例药也。

病机和中桔梗汤：治上焦气热上冲，食已暴吐，脉浮而洪。

桔梗一两半 半夏曲二两 陈皮去白 枳实炒 白茯苓各一两 白术一两半 厚朴一两，姜制

煮法如前。

右咬咀，每服一两，取清温调木香散二钱，隔夜空服，三服之后，气渐下，吐渐止，然后去木香等末，每料中，加芍药二两，黄芪一两半服之，病愈即已。如大便燥硬，食不尽下，以大承气汤去硝微下之，少利为度，再服前药补之。

木香散方：

槟榔、木香各等分，为末。

按：此太阴、阳明经药也。

治风木之剂

病机青镇丸：治上焦吐，头发痛有汗，脉弦。

柴胡二两 黄芩七钱半 甘草半两 青黛二钱半 人参半钱

右为细末，姜汁浸，蒸饼为丸，如桐子大，每服五十丸，生姜汤下，食后。

按：此少阳经药也。

金花丸：治吐食而脉弦者，由肝乘于脾而吐。宜治风安脾。

半夏一两 槟榔二钱 雄黄二钱半

右细末，如上法丸，姜汤下，从少至多，渐次服之。

按：此厥阴例药也。青镇丸治肝火之药，金花丸治风痰乘于脾胃之药，故总入风木之剂。

治热疏下之剂

金匱大黄甘草汤② 方见肘后方。

按：此出太阴呕吐哕例药也。

病机荆黄汤：治暴吐者，上焦热气所冲也，脉浮而洪。

荆芥穗一两 人参五钱 甘草二钱半 大黄三钱

右粗末都作一服，水煎去滓，调槟榔散二钱，空心服。

槟榔散方：

槟榔二钱 木香一钱半 轻粉少许 为丸亦可③。

按：此厥阴、阳明、太阳经药也。

发明人参利膈丸④方见膈噎门。

按：此太阴、阳明经药也。

治寒之剂

病机紫沉丸：治中焦吐食，由食积与寒气相假，故吐而痛。

半夏曲 代赭石 砂仁各三钱 杏仁 沉香 木香 白术各一钱 乌梅肉 丁香 槟榔各二钱 橘皮五钱 肉果 巴豆霜各半钱。别研

右为末，入巴霜令匀，醋糊为丸，如黍米大，每服五十丸，食后柿霜⑤汤下，吐愈则止。

按：此太阴、阳明经药也。

厚朴丸：主翻胃吐逆，饮食噎塞，气上冲心，腹中结疾。

厚朴 黄连⑥二两半 吴茱萸汤洗七次 紫菀 菖蒲 柴胡 桔梗 茯苓 皂角炙 桂刮 乾姜炮 巴豆霜另研 蜀椒炒出汗 人参各半两 川乌头炮，去皮脐，二两半

右为细末，入巴豆霜匀，炼蜜为剂，旋丸桐子大，每服三丸，渐次加之，以利为度，姜汤下。春夏加黄连二两，秋冬加厚朴二两。

按：此太阴、阳明、厥阴经药也。

理气之剂

严氏五噎散⑦ 五膈散⑧ 局方五膈宽中散⑨方并见膈噎门。

① 一：玉机微义作“合”。

② 大黄甘草汤：方见本书卷一百四反胃门二。

③ 为丸亦可：玉机微义作“右为丸亦可”。

④ 人参利膈丸：方见本书卷一百六膈噎门二。

⑤ 霜：玉机微义作“蒂”。

⑥ 连：玉机微义此下注有“各”字。

⑦ 五噎散：方见本书卷一百六膈噎门二。

⑧ 五膈散：方见本书卷一百六膈噎门二。

⑨ 五膈宽中散：方见本书卷一百六膈噎门二。

按：已上三方，并太阴、阳明经药也。

谨按：反胃诸方，古方悉是香燥大热之药，皆不足为法，今姑其一二，至于丹溪所言，补血、益阴、润燥、和胃、调中等药，

虽无其方，自宜随证用之，观其立论，则思过半矣。

杂方

烧针丸^①方见小儿门。

寿域神方

翻胃部

治一切翻胃，不问新久冷热二证，并效如神。虎脂半斤，切如豆大，用清油一斤，瓦瓶浸虎脂一月，厚绵筋纸封口，勿令气泄，每用清油一两，入无灰好酒一大盏，调匀，不时温服，病日减，服尽此油，可全愈。其虎脂再添油，再浸，再可活二人，神效。若一时无取虎脂处，只用珠子硫黄细研半两，水银二钱半，入硫黄末，研至无水银星辰，研如黑煤色，每服三钱，生姜四两，取自然汁，入好浓酒一盞，烫热调药，空心热服，

厚衾盖覆，当自足趾间汗出，遍身皆汗透，吐当立止，不止再服，但此药轻浮难调，须先滴酒少许，以指缓缓研之，旋添酒调。不尔，骤用酒调，则药尽浮酒面，不可吸矣。

一方：用黑鲤鱼切作片，将瓦上焙乾，研为末，用白米煮粥三两沸，入童子小便，加鱼末同煮粥熟服之，如不痊，再依前煮粥服二三次即愈。

治翻胃及脾间诸疾，腹痛泄泻，用火杵草不以多少，焙为细末，蜜煮糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，白汤送下，不拘时服。

卫生易简方

翻胃

治反胃，用蜆皮煮汁服，或烧灰调服，或以其肉五味煮食，不得食骨，令人瘦缩小。

治反胃吐食，心胸痰水，用陈皮、烂蚬壳，烧灰为末，每服饮下方寸匕，亦治失精。田螺烂壳亦好。

治反胃，用猕猴桃藤汁，和姜汁服之。治反胃吐食，上气，用三、五年胞衣化水一钟，好酒一钟，纵热饮之。

治反胃，用陈柿饼为末，酒调服。

又方：用一两二钱重大附子一个，米泔水浸三宿，将附子钻眼四十九个，以白丁香四十九枚，放在附子眼内，用湿纸先裹，却以黄泥固济半指厚，火烧红为度，待冷，去泥出火毒，为末，每服一钱，空心桂皮汤下。如不通，用葱蜜捣烂，贴于脐上。

又方：用栗壳煮汁饮。

又方：用千槌花一个，烧灰存性，为末，酒调服。

治反胃吐食，水不能停，用黑铅、水银各一钱半，一处于慢火上结成沙子，为细末，丁香三钱，官桂一钱，硫黄五钱，为末，每服三钱，生姜汁三钱，用小黄米汤调，空心服。

① 烧针丸：方见本书卷二百四十四小儿门呕吐。

金匱钩玄

翻胃即膈噎。大法有四，血虚、气虚、热、兼痰。药中必用童便、竹沥、韭汁，并牛羊乳以润之。粪如羊屎者，则不可治，大肠无血故也。寸关脉沉或伏而大者，有痰，三陈汤为主；寸关脉沉而涩者，有气结滞，通气之药皆可用；气虚，四君子汤为主；右手

脉无力。血虚，四物汤为主。左手脉无力。大不可用香燥之药，服之必死，宜薄滋味。

一方：马剥儿烧灰，存性，一钱，枣肉、平胃散二钱，温酒调服，食即可下，然后随其受病之源调之，无不效。

简奇方

反胃

延年护命丹：治男子、妇人脾胃不和，饮食减少，心腹绞痛，反胃吐食，痰涎喘嗽，五般淋沥，伤寒结胸，大小便不通，泻血肠风，痔瘻，或伤寒后热甚发黄，久患疟疾，滑泻痢，米谷不分不消，酒疸，食劳黄，十种水气，遍身黄肿，一切蛊毒，五脏积气，衄血不止，及至腮喉闭，口疮，遍身疥癣，九种心痛，三十六般积，二十四般气，诸药不效，无问年深日近，并妇人所患产后恶血冲心，令人欲死，日^①燥舌乾，四肢困倦，血出崩漏不止，面色痿黄，赤白带下，血经瘀闭不通，小儿三十六种惊风。如十五以下，五十以上，一丸分作两服；十岁以下，六十以上，一丸分作三服；六岁以下，七十以上，一丸分作四服；三岁以下，八十以上，一丸分作五服，然临时更宜约量虚实加减服之。此药不损脏腑，通和血脉，亦无困倦，其功不可尽述。

没药 别研 乳香 别研 轻粉 各二钱 蓬莪术 京三棱 炮。各一两 芫花 鳖甲 醋炙，炙黄色，去尖捶碎，一两半 黑牵牛 四两，取头末二两 陈皮 半两，与芫花二味好醋同浸一宿，漉去乾更焙 川大黄 一半生，一半醋浸一宿，软，作切块子，更作小块，切作片子，微日乾，更焙，勿令焦，计二十二两半，先将此两分敷非浸晒后，秤数目

右七味，杵筛为细末，入前三味研匀，

炼蜜和为块，入臼中杵三千下，每一两分作四丸，细嚼，温水送下，临卧服毕，不用枕头，仰卧至一更后，任便睡卧，来日取下积块，或片字、或虫、或脓血为效，忌生冷硬物油腻等三日，宜食白粥。如病大者，三日后再服一丸；病小者，五日后再进一服；如遍身走注疼痛，用乳香、没药煎汤化下；鼻血不止，冷水化下；有虫者，生麻子油化下。忌仁苋三日。修事此药，宜于初七、十七、二十七，入洁净室，斋，心向东，焚香，忌鸡犬妇人。若腊月腊辰制合尤好，孕妇不可服。病大，三五服决瘥。东斋汪先生挟此一药，纵横四方，攻疗诸病，取效极多，秘其方，因其故人青社刘公恳求，遂传此药，每服一丸。

① 日：按文义应作“口”。

翻胃食治

神巧万全方

食治法：治脾胃气弱，不多下食，四肢无力，羸瘦，宜吃酿猪肚方。

猪肚一枚大者，治如常法生 人参一两 陈橘皮去白，一两 饷饭半两 猪脾

右以饷饭拌和诸药并脾等，内于猪肚中，缝合，熟蒸取肚，以五味调和，任意食之。

治脾胃气弱，痰唆呕吐，不下饮食，半

夏棋子粥方：

半夏二钱，汤浸七遍，去滑 乾姜一钱，炮 白面三两 鸡子白一枚

右件为末，与面及鸡子等相和溲，切作棋子，熟煮别用，熟水淘过，空腹食之。

凡呕者，多食生姜，此是呕家圣药。

得效方

乾食方：惟食乾饭饼饵，尽去羹饮水浆，药亦用丸，自不反动，调理旬日奇效，

有人三世死于胃反，至孙收效此方。

翻胃针灸

神巧万全方

反胃

心俞灸百壮，主吐逆不得食。

膈俞灸百壮，主吐泄逆，不下食，今日食，明日吐者。

巨阙灸五十壮，主吐逆，不得下食。

胃管灸百壮，三报之，主吐逆不住食。

脾募灸百壮，三报之，主吐逆食却出。

神光一名胆募，灸百壮三报，主吐逆宿汁含酸。

灸两乳下各一寸，以差为度。

灸脐上一寸，二十壮。

明堂针灸经云：三里主胃气不足，反胃针腹背，须针三里穴，灸之亦佳。

严氏济生续方

服药未应者，得效方治吐逆不止。宜灸中脘，

足三里，各灸七壮或九壮，其效尤著焉。

修月鲁般经

灸翻胃，气海、膻中、中庭。
治翻胃吐食，膈气噎塞，并一切胀满，

取法，手中指第二节横纹是穴。用法，灸七
壮，禁针，犯之令人指挛。

翻胃导引

朱氏集验方

导引方：除腹肚冷风宿疾，积胃口冷，
食饮进退，吐逆不下。正坐，两手向后捉腕，

反拓席，尽势使腹弦弦上下七，左右换手亦
然。得效方同。

呕吐门

金匱方

呕吐哕下利病脉证治

夫呕家有痈脓，不可治呕，脓尽自愈。
先呕却渴者，此为欲解；先渴却呕者，为水
停心下，此属饮家；呕家本渴，今反不渴者，
以心下有支饮故也，此属支饮。问曰：病
人脉数，数为热，当消谷引食，而反吐者何
也？师曰：以发其汗，令阳微膈气虚，脉乃
数，数为客热，不能消谷，胃中虚冷故也。
脉弦者虚也，胃气无余，朝食暮吐，变为胃

反；寒在于上，医反下之，今脉反弦，故名
曰虚。寸口脉微而数，微则无气，无气则
荣虚，荣虚则血不足，血不足则胸中冷。跌
阳脉浮而涩，浮则为虚，涩则伤脾，脾伤则
不磨，朝食暮吐，暮食朝吐，宿谷不化，名
曰胃反。脉紧而涩，其病难治。

病人欲吐者，不可下之。

哕而腹满，视其前后，知何部不利，利
之即愈。

巢氏病源

呕哕诸病

乾呕候

乾呕者，胃气逆故也，但呕而欲吐，吐
而无所出，故谓之乾呕。

呕哕候

呕哕之病者，由脾胃有邪，谷气不治所
为也。胃受邪气则呕，脾受邪气，脾胀气逆，
遇冷折之气不通，则哕也。

哕候

脾胃俱虚，受于风邪，故令新谷入胃，不能传化，故谷之气，与新谷相干，胃气则逆，胃逆则脾胀气逆，因遇冷折之则嘔也。右手关上脉沉而虚者，善嘔也。

呕吐候

呕吐者，皆由脾胃虚弱，受于风邪所为也。若风邪在胃则呕，膈间有停饮，胃内有久寒，则呕而吐，其状长太息，心里澹澹然，或烦满而大便难，或溏泄，并其候^①。

噫醋候

噫醋者，由上焦有停痰，脾胃有宿冷，故不能消谷，谷不消则胀满而气逆，所以好噫而吞酸，气息醋臭。

恶心候

恶心者，由心下有停水积饮所为也。心主火，脾主土，土性克水，今脾虚，则土气衰弱，不能克消水饮，水饮之气不散，上乘于心，腹^②遇冷气所加之，故令火气不宣，则心里澹澹然，欲吐，名为恶心也。

千金方

呕吐哕逆

夫吐家，脉来形状如新卧起，阳紧阴数，其人食已即吐；阳浮而数亦为吐；寸口脉紧而芤，紧即为寒，芤即为虚，寒虚相搏，脉为阴结而迟，其人即噎；关上数，其人则吐；趺阳脉微而涩，微即下利，涩即吐逆，谷不得入；趺阳脉浮者，胃气虚，寒气在上，忧

气在下，二气并争，但出不入，其人即呕而不得食，恐怖如死，宽缓即瘥；呕而脉弱，小便复利，身有微热，见厥难治。

凡服汤呕逆不入腹者，先以甘草三两，水三升，煮取二升服之，得吐，但服之不吐，益佳，消息定，然后服余汤，即流利更不吐也。凡呕者多食生姜，此是呕家圣药。

三因方

呕吐叙论

呕吐虽本于胃，然所因亦多端，故有寒热、饮食、血气之不同，皆使人呕吐。据论云：寒气在上，忧气在下，一^③气并争，但出不入，此亦一涂，未为尽论。且如气属内因，则有七种不同，寒涉外因，则六淫分异，皆作逆，但郁于胃则致呕，岂拘于忧气而已？况有宿食不消，中满溢出，五饮聚结，随气番吐，痼冷积热，及瘀血凝闭，更有三焦漏气走哺，吐利泄血，皆有此证，不可不详辨也。

凡例

凡先呕却渴者，此为欲解；先渴却呕者，为水停心，此属饮家。又伤寒差后，余热在

胃呕者，依伤寒后证治之。若脚弱脾疼而呕者，此脚气内攻，宜急依脚气门治之。更有妇人怀娠恶阻呕吐，亦各从其门类。或中毒而呕，以解毒药解之。酒家呕吐，当以解醒药解之。其如三焦漏气走哺呕吐，则见上门；泄利，则见下利门者^④，各从其类也。然呕不得轻用利药，唯腹满，则视其前后何部不利，利之即愈。

① 候：诸病源候论此下有“也”字。

② 腹：诸病源候论作“复”。

③ 一：三因极一病证方论同，按文义应作“二”。

④ 者：三因极一病证方论无此字。

直指方

呕吐方论

呕吐出于胃气之不和，人之所共知也。然有胃寒，有胃热，有痰水，有宿食，有脓血，有气攻，又有所谓风邪入胃，凡是数者可不究其所自来哉。寒而呕吐，则喜热恶寒，四肢凄清，法当以刚壮温之；热而呕吐，则喜冷恶热，烦躁中^①乾，法当以温^②凉解之；痰^③水证者，唾沫怔忡，先渴后呕，与之消痰逐水辈；宿食证者，胸腹胀满，醋闷吞酸，与之消食去积辈；腥气、燥气、熏炙、恶心，此脓血之聚，经所谓呕家有痈脓，

不须治^④，脓尽自愈是尔；七情内郁，关隔不平，此气攻之证，经所谓诸郁于胃，则呕吐是尔。若夫风邪入胃，人多不审，率用参、术助之，拦住寒邪，于此尤关利害，其或恶闻食臭，汤水不下，粥药不纳，此则翻胃之垂绝者也，辩之不早，其何以为对治乎？虽然^⑤足阳明之经，胃之络脉也，阳明之气下行则顺，今逆而上行，谨不可泄，固也。然呕吐者，每大便秘结，上下壅退^⑥，气不流行，盖思所以区划而利导之。他如汗后水药不入口者，逆呕而脉弱，小便复利，身微热而手足厥^⑦者，虚寒之极也，识者忧焉。

严氏济生方

呕吐论治

夫人受天地之中^⑧以生，莫不以胃为主。盖胃受水谷，脾主运化，生血生气，以充四体者也。若脾胃无所伤，则无呕吐之患，其或饮食失节，温凉不调，或喜餐腥脍乳酪，或贪食生冷肥膩，露卧湿处，当风取凉，动扰于胃，胃既病矣，则脾气停滞，清浊不分，

中焦为之痞塞，遂成呕吐之患焉。然此特论饮食过伤，风凉冷湿之所由致者。又如忧思伤感，宿寒在胃，中脘伏痰，胃受邪热，瘀血停蓄，亦能令人呕吐。故诊其脉代者，霍乱，代而绝者亦霍乱也。霍乱脉大者，可治，微细者，不可治，脉迟气息^⑨，劣^⑩不欲言者，亦不可治。治疗之法，详具于后，临病之际，更加审谛，而用之无不得其宜矣。

十形三疗

热形

呕逆不食

柏亭王论夫，本因丧子忧抑，不思饮食，医者不察，以为胃冷，血燥之剂尽用之，病变呕逆而瘦，求治于戴人，一再^⑪涌泄而愈，归家^⑫忘其禁忌，病复作，大小便俱秘，脐腹撮痛，呕吐不食，七^⑬日，大小便不通，十有三日，复问戴人，戴人曰：今先食葵羹、菠菜菜、猪羊血，以润燥、开结，次与导饮丸

- ① 中：仁斋直指附遗方论作“口”。
- ② 温：普济方卷二百零六呕吐门作“清”。
- ③ 痰：普济方卷二百零六呕吐门作“病”。
- ④ 治：普济方卷二百零六呕吐门此下有“呕”字。
- ⑤ 虽然：普济方卷二百零六呕吐门作“且夫”。
- ⑥ 退：仁斋直指附遗方论作“通”。
- ⑦ 厥：普济方卷二百零六呕吐门此下有“冷”字。
- ⑧ 中：济生方同。普济方卷二百零六呕吐门作“气”。
- ⑨ 息：济生方同。普济方卷二百零六呕吐门作“短”。
- ⑩ 劣：济生方无此字。普济方卷二百零六呕吐门有此字。
- ⑪ 再：儒门事亲作“视”。
- ⑫ 归家：儒门事亲作“愈后”。
- ⑬ 七：儒门事亲作“一”。

二百余粒，大下结粪，又令恣意饮冰水数升，继搜风丸、桂苓白术散以调之，食后服导饮丸三十余粒，不数日，前后皆通，痛止呕定，食进，戴人临别，又留润肠丸，以防复结，

又留涤肠散，大闭则用之，凡服大黄牵牛，四十余日方瘳。论夫自叹曰：向使又服向日热药，已非今日人矣。一僧问戴人，云：肠者畅也，不畅何以，此一句俚多。

东垣试效方

呕吐啰论

黄帝针经第二，经脉第一，足太阴脾之脉，复从胃别上膈，注心中。是动则病舌本强，食则呕。脉解篇云：所谓食则呕者，物盛满而上溢故也。举痛论云：寒气客于肠胃，厥逆上出，故痛而呕。厥阴之病，少腹坚满，厥心痛，呕吐，饮食不入，入而复出，筋骨掉眩，清厥，甚则入脾，食痹而吐。灵枢经云：人之啰，盖谷入于胃，胃气上注于肺因有，故寒气与新谷气，俱还入于胃，新故相乱，真邪相攻，气并相逆，复出于胃，故为啰，补手太阴，泻足少阴。又云：胃为气逆，异为啰。夫呕吐啰者俱属于胃，胃者，总司也，以其气血多少为异耳。如呕者，阳明也，

阳明多血多气，故有声有物，血气俱病也。仲景云：呕多虽有阳明证，慎不可下。孙真人云：呕家多服生姜，为呕家之圣药也。气逆者必散之，故以生姜为主，吐者太阳也，太阳多血少气，故有物无声，为血病也，有食入则吐，以橘皮去白主之。啰者少阳，少阳多气少血，故有声无物，乃气病也，以姜制半夏为至^①。故朱奉议治呕吐啰，以生姜、橘皮、半夏者是也。究其三者之源，皆因脾胃虚弱，或因寒气客胃，加之饮食所伤而致之也，宜以丁香、藿香、半夏、茯苓、陈皮、生姜之类主之。若但有内伤而有此病，宜察其虚实，使内消之，痰饮者必下之。治之者，当分其经，对证用药而不可乱。

圣济总录

呕吐统论

人之阴阳升降，三焦调顺，脾胃和匀，乃能腐熟水谷，变化糟粕，传写行导，下走肠间。若脾胃虚冷，水谷不化，则阴阳否隔，三焦不调，浊阴之气，不能下行，奔冲于上，故发为呕吐。然吐逆之病，有得之于膈实者，有生于中满者，有发于下焦者，种种虽不同，悉本胃气，逆则呕吐。盖胃者，水谷之海，三焦者，水谷之道路，胃气宣通，则上焦如雾，中焦如沤，下焦如渌。命曰平人，胃既虚弱，水谷停滞，致三焦格拒，升降不匀，其气虚满，得食则呕，而又有朝食暮吐，暮食朝吐者，有食已即吐者，有呕吐谷不得前

者，有但呕而无所出者，有先呕却渴者，有先渴却呕者，有呕家本渴而反不渴者，其本其治，各各不同。假令内格呕逆，食不得入，是有火也；病呕而吐食久反出，是无火也，举此二者，乃知呕吐之名则一，治疗之法各异。虽治法有冷热虚实之别，要当以安其胃气为本，使阴阳升降平均，呕逆之病，顺而愈矣。

^① 至：东垣试效方作“主”。

三才米取 5 11

南北经验方

呕 吐

人身以胃为主，赖之以容受五谷，但有所伤，非不能食，且有呕吐之患。故胃虚之人，或为寒气所中，或为暑气所干，或为饮食所伤，或气结而痰聚，皆能令人呕吐。又有瘀血停积胃口，呕吐之间，杂以衄血，当辨其脉证，施以治法。中寒则脉沉紧，四肢厥冷，饮食不下，当以温暖之药调之；挟暑

则脉弦数，烦躁而渴，又当清凉之；停食则消化之；痰聚则顺气温胃。停积者，多由忧思过度，损伤经络，其脉实大者难治，虚细者易愈。呕吐之证，名状不一，至若脚气内攻，妇人怀妊，中毒困酒，俱有呕吐，又须各从其类以求之。此证决不可轻用利药，唯腹满脚胀，视其何部不利，然后利之，三因详论及此，不可不审。

永类铃方^(一)

杂病呕吐

伤寒呕吐，仲景数十方多凉药，独少阴肾经五七方行温剂。至于杂病，所重亦在脾胃。脾太阴湿土，胃阳明燥金，冷热自分，且脾为藏，胃为府，表里阴阳了然，则胃蓄燥热于脘为呕，脾宿冷于湿为吐，是热为呕，冷为吐明矣。而况饮食五谷，发生阳气，上升于胃，胃热口淡，脾热口甘可分，不但以吐酸为热，腥为冷矣。治法冷热之分当审于此，决不可轻用下药，惟腹满脚胀，视何部不利而利之，三因详论及此，不可不审。

诸吐呕，脉实大难治，虚细为愈。

脾胃宿寒：脉右关浮紧，面青吐腥水。济生加减理中汤、丁香半夏丸、胃丹、活人生姜橘皮汤、局方丁香煮散、丁附治中汤。

胃脘蓄热：关洪数，寸数即吐。虚烦，面红喜冷，心满呕血，口淡，手足心热。济生竹茹汤、赤芍药汤、小柴胡汤加竹青、本事竹茹汤。

停痰结气：脉寸口滑，眩晕，胸满少食，小便少，头目疼。局方藿香半夏散、二陈汤加丁香缩木香、丁香五套丸、四七汤、济生丁香半夏丸、大藿香散、旋覆花汤磨沉香下

青州和红丸子、局方导痰汤。

脾胃虚弱：恶谷金，面青黄。加减四君子汤、参苓白术散、丁香五套丸、丁沉养脾丸、丁沉透膈汤、嘉禾散、济生加减理中汤、玉浮丸、胃丹、百一选安脾散、青金丹。

脾肾受湿：呕黑汁。渗湿汤、正气散、平胃散、毕澄茄末米糊丸。

朝起呕吐：饮食酒、虫积。苏感丸、金露丸、煎红丸、胜红丸、青州和三棱煎丸。

妇人血虚：夜则嗽呕，肝木克土，恶阻不同。局方内炙散、养荣汤、参香散。

妇人妊娠：局方半夏茯苓汤、安胎饮、竹茹汤、济生参橘散、旋覆半夏汤。

中毒、困酒、背发：因酒，升麻汤、黄连香茹散、二陈汤；背发，乳香散、嘉禾散。

⁽¹⁾ 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

金匱方

嘔吐下利病脉证治

嘔而胸滿者，茱萸湯主之。

茱萸湯方：

吳茱萸 乙升 人參 三兩 衛生易簡方一兩 生姜 六兩 易簡方一兩 大棗 十二枚 易簡方二十枚

右四味，以水五升，煮取三升，溫服七合，日三服。

乾嘔，吐涎沫，頭痛者，茱萸湯主之。

方見上。

嘔而腸鳴，心下痞者，半夏瀉心湯主之。

半夏瀉心湯方：

半夏 半升，洗 黃芩 乾姜 人參 各三兩 黃連 乙兩 大棗 十二枚 甘草 三兩，炙

右七味，以水一斗，煮取六升，去滓，再煮取三升，溫服一升，日三服。

乾嘔而利者，黃芩加半夏生姜湯主之。

黃芩加半夏生姜湯方：

黃芩 三兩 甘草 二兩，炙 芍藥 二兩 半夏 半斤^② 生姜 三兩 大棗 二十枚

右六味，以水一斗，煮取三升，去滓，溫服一升，日再，夜一服。

諸嘔吐，谷不得下者，小半夏湯^③主之。

方見咳嗽門。

嘔吐而病在膈上，后思水者解，急与之。

思水者，猪苓散主之。千金方治嘔而膈上塞方。

猪苓散方：

猪苓 茯苓 白朮 各等分

右三味，杵為散，飲服方寸匕，日三服。

千金方渴者多飲水。

嘔三因方寒嘔。而脉弱，小便復利，身有微熱，見厥者，難治。四逆湯主之。

四逆湯方：

附子 乙枚，生用 三因方六錢，生，去皮脐 乾姜 乙兩半 三因方三錢三字 甘草 二兩，炙 三因方一錢，炙

右三味，以水三升，煮取一升二合，去

滓，分溫再服。強人可大附子一枚，乾姜三兩。三因方右為銼散，每服三錢重，水二盞，煎七分，去滓，食前溫服。

嘔而發熱者，小柴胡湯主之。

小柴胡湯方：

柴胡 半斤 黃芩 三兩 人參 三兩 甘草 三兩 半夏 半斤^④ 生姜 三兩 大棗 十二枚

右七味，以水一斗二升，煮取六升，去滓，再煎取三升，溫服一升，日三服。朱氏集驗方治熱証嘔吐。柴胡 去芦，半斤 黃芩 人參 甘草 炙。各三兩 半夏 湯洗七次，焙乾，二兩半 右銼散，每服三錢，水盞半，生姜五片，棗一枚，煎熱服。

胃反嘔吐者，大半夏湯主之。千金云：治胃反不受食，食入即吐。外台云：治嘔，心下痞硬者。

半夏 二升，洗完用 人參 三兩 白蜜 乙升

右三味，以水一斗二升，和蜜揚之二百四十遍，煮藥取^⑤升半，溫服一升，余分再服。

食已即吐者，大黃甘草湯主之。外台方又治吐水。

大黃甘草湯方：

大黃 四兩 甘草 乙兩

右二味，以水三升，煮取一升，分溫再服。

胃反，吐而渴，欲飲水者，茯苓澤瀉湯主之。

茯苓澤瀉湯方：外台云：治消渴，脉絕，胃反吐食之^⑥，有小麥乙升。

茯苓 半斤 澤瀉 四兩 甘草 二兩 桂枝 二兩 白朮 三兩 生姜 四兩

① 二：金匱作“一”。

② 斤：金匱作“升”。

③ 小半夏湯：方見本書卷一百十五咳嗽門二。

④ 斤：金匱作“升”。

⑤ 取：金匱此下有“二”字。

⑥ 之：金匱此下有“者”字。

右六味，以水一斗，煮取三升，内泽泻，再煮取二升半，温服八合，日三服。

吐后渴欲得水而贪饮者，文蛤汤主之。兼主微风脉紧、头痛。

文蛤汤方：

文蛤 五两 麻黄 甘草 生姜 各三两 石膏 五两 杏仁 五十个 大枣 十二枚

右七味，以水六升，煮取二升，温服一升，汗出愈。

乾呕吐逆，吐涎沫，半夏乾姜散主之。

半夏乾姜散方：

半夏 乾姜 各等分

右二味，杵为散，取方寸匕，浆水一升半，煎取七合，顿服之。

病人胸中似喘不喘，似呕不呕，似哕不哕，彻心中愤愤然无奈者，生姜半夏汤主之^①。

半夏 半斤 生姜汁 乙升

右二味，以水三升，煮半夏取二升，内生姜汁，煮取一升半，小冷分四服，日三、夜一服，止，停后服。

乾呕，哕，若手足厥者，橘皮汤主之。

橘皮汤方：

橘皮 四两 生姜 半斤

右二味，以水七升，煮取三升，温服一升，下咽即愈。千金方咬咀，以水七升，煮取三升，分三服，不止，更合服之。

哕逆者，橘皮竹茹汤主之。

橘皮竹茹汤方：

橘皮 二升 竹茹 二升 大枣 三十个 生姜 半斤 甘草 五两 人参 乙两

右六味，以水一斗，煮取三升，温服一升，日三服。

千金方

呕吐哕逆

半夏汤：治逆气，心中烦闷，气满呕吐气上方。一名小茯苓汤。

半夏 一升 生姜 一斤 茯苓 桂心 各五两

右四味咬咀，以水八升，煮取二升半，分三服。若少气，加甘草二两。

前胡汤：治寒热呕逆少气，心下坚^②聚，彭亨满，不得食，寒热消渴，补不足方。

前胡 生姜 各三^③两 甘草 朴消 汤下 大黄 别浸。各二两 芍药 茯苓 麦门冬 当归 半夏 滑石 石膏 栝蒌根 黄芩 附子 人参 各一两

右十六味咬咀，以水一斗二升，煮取六升，分四服。

治呕吐，四肢痹冷，上气腹热，三焦不调方：

前胡 芍药 甘草 当归 石膏 人参 桂心 橘皮 各二两 芍药 三两 半夏 四两 生姜

五两 大枣 三十枚

右十二味咬咀，以水一斗二升，下黄芩三两合煮，取三升，分三服。一方不用黄芩。

小麦汤：治呕吐不止方。

小麦 一升 人参 厚朴 各四两 甘草 一两 生姜汁 三合 茯苓 三两 青竹茹 二两半

右七味咬咀，以水八升，煮取三升，去滓，分三服。

犀角人参饮子：治呕逆，胃气、虚邪、风热，不下食方。

犀角 人参 各二^④两 薤白 五两 粟米 一合

右四味咬咀，以水四升半，煮取一升七合，下米煮令米熟，分四服，相去七里久，进一服。

治春夏时行伤寒，寒伤于胃，胃冷变哕方：

① 之：金匱此下另起一行有“生姜半夏汤方”六字。

② 坚：备急千金要方作“结”。

③ 三：备急千金要方作“二”。

④ 二：备急千金要方作“三”。

橘皮 桂心 葛根 各二两 白茅根 一升

右四味㕮咀，以水六升，煮取三升，分三服，数进服，尽更合。有热去桂。

小半夏加茯苓汤¹。治诸呕哕，心下坚痞，膈间有水痰眩悸者。方见咳嗽门。

治呕哕方：

人参 一两 胡麻仁 八合 橘皮 一分 枇杷叶 八两

右四味㕮咀，以水一斗煮枇杷叶，取五升，下药，煮取三升，内麻仁，稍饮之。

又方：芦根切三升，以水一斗，煮取四升，分四服。

治气厥呕哕不得息方：

豉 一升 半夏 八两 生姜 二两 人参 前胡 桂心 甘草 各一两

右七味㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。

又方：

大枣 十五枚 附子 一枚 橘皮 二两 豉 一升 生姜 甘草 各一两

右六味㕮咀，以水九升，煎取二升，分三服，日三。

治卒呕哕厥逆方：饮新汲冷水三升佳。

治伤寒后哕，乾呕不下食方：

生芦根 切，一升 青竹茹 一升 粳米 三合 生姜 二²两

右四味㕮咀，以水五升，煮取二升，分三服，不止，服三剂。

又方：

通草 橘皮 各二两 生芦根 切，一升 粳米 三合

右四味㕮咀，以水四升，煮取一升半，分三服。

治乾呕、吐逆、涎沫出者方：

半夏 乾姜 各等分

右二味㕮咀，以浆水一升半，煮取七合，顿服之，日三。

治病人乾呕方：取羊乳汁饮一杯。

治乾呕方：酒浸马屎一宿，取汁服之。

治哕方：煮豉三升，饮汁佳。

又方：空腹饮姜汁一升。

又方：浓煮芦根汁饮之。

治恶心方：苦瓠穰并子一升碎，以酒水三升，煮取一升，顿服，须臾吐，并下如虾蟆衣三升。

又方：服小便百日佳。

又方：麻子一升，熬令香熟捣，取酒三升，熟研，滤取一升，饮尽，日二胎³，尽一石瘥。一切病自能饮食⁴，不能酒，任性多少。

治食已，吐其食方：

大黄 四两 甘草 二两

右二味㕮咀，以水三升，煮取一升半，分再服。

治食饮辄吐方：顿服生熟汤三升，即止。

1 小半夏加茯苓汤，方见本书卷一百十五咳嗽门二。

2 二：备急千金要方作“一”。

3 胎：备急千金要方作“服”。

4 饮食：备急千金要方作“食饮”。

呕 吐 门 二

千 金 月 令

主热呕逆方：

生姜二分 甘草一分，炙 竹叶一握 人参二分
分 梔子七枚

右以水一升，煎取半升，再服之。凡热疾，宜服通中散。

主卒乾呕不息方：

右吞生鸡子黄三枚，即立差。

主乾呕兼哕方：

橘皮四两 生姜半斤

右以水七升，煎取三升，分温三服。

主卒哕方：

右以物刺鼻中，令嚏即差。不已，即以皂莢末吹鼻中。

又取枇杷叶，拭去毛，煎汤服之，主咳嗽。如拭毛不尽，翻有所损，切慎之。

治呕吐方：

右取白槟榔一颗煨磨 橘皮一分，炙末 又以水五合，煎服。

大 全 本 草

经验方呕逆翻胃散：

大附子一箇，生姜一斤，细锉，煮研如面糊，米饮下之。

图经曰：葛洪疗呕哕，切芦根，水煮，顿服一升。必效方以童子小便煮服，不过三升差。

张仲景治呕而胸满者，茱萸汤主之。吴茱萸一升，枣二十枚，生姜一大两，人参一两，以水五升，煎取三升，每服七合，日三。乾呕吐涎沫而头痛者，亦主之。

孙真人食忌治呕吐，以白槟榔一颗，煨，橘皮一分，炙为末，水一盞，煎半盞服。

广济方治呕逆不能食，河梨勒皮二两，去核，熬为末，蜜和丸，如梧桐子大，空心服二十丸，日二服。

兵部手集疗无故呕逆，酸水不止，或言三五口，食后如此方：羊屎十颗，好酒两合，煎取一合，顿服即愈。如未定，更服。看大小加减服之，六七岁即五颗。

经验方治丈夫妇人吐逆，连日不止，粥食汤药不能下者，可以应用此侯效摩丸：

五灵脂不夹土石，拣精好者，不计多少，捣罗为末，研，狗胆汁和为丸，如鸡头大，每服一丸，煎热生姜酒，摩令极细，更以少生姜酒化，以汤汤药令极熟，须是先做下粥温热得所，左手与患人药吃，不得漱口，右手急将粥与患人吃，不令太多。

食疗云：主呕哕风气，又吐后转筋，煮木瓜汁饮之，甚良。

外台秘要近效治呕，白油麻一大合，清酒半升，煎取三合，看冷热得所，去油麻顿服之。

兵部手集治呕哕，面醋和作弹丸二三十箇，以沸汤煮，别盛浆水二斗已来，弹丸汤内漉出于浆中，看外热气稍减，乘热吞三两箇，其哕定，即不用吞馀者。加至七八丸，尚未定，晚后饭前，再作吞之。

暴得吐逆，不下食，以滑石生细末二钱

匕，温水服，仍急以热面半盞押定。

三 因 方

呕 吐

寒呕证治

病者胃中寒，心下淡淡，四肢厥冷，食即呕吐，名曰寒呕。或因伤食，多致伤胃气，或因病曾经汗下，致胃气虚冷之所为也。

四逆汤^①：治寒呕，脉弱，小便复利，身有微热。见厥者，难治。方见金匱方。

生硫黄丸：治同前。

硫黄 不拘多少

右一味，以柳木槌研细，生姜汁释炊饼糊为丸，如梧子大，每服五十丸，米汤下，食前。

灵液丹：治胃中虚寒，聚积痰饮，食饮不化，噫醋停酸，大便反坚，心胸胀满，恶闻食气，妇人妊娠恶阻，呕吐不纳食者。

硫黄 打碎 附子 去皮脐，切如绿豆大。各一两 绿豆 四两，用水一碗煮乾，焙

右为末，生姜自然汁煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，米汤下，食前服。

热呕证治

病者胃中挟热烦躁，聚结涎沫，食入即吐，名曰热呕。或因胃热伏暑，及伤寒伏热不解、湿疸之类，皆热之所为也。

小柴胡汤^②：治热呕。方见伤寒门。

治法曰：病者尝^③发汗，令阳微隔气虚，脉乃数，数为客热，不能消谷，胃中虚冷，故吐，当作寒呕治之，不可用此。

痰呕证治

病者素盛令^④瘦，肠中沥沥有声，食入即呕，食与饮并出，名曰痰呕。或因气郁，涎结于胃口，或因酒食甜冷聚饮之所为也。

大半夏汤：治心气不行，郁生涎饮，聚结不散，心下痞硬，肠中沥沥有声，食入即吐。得效方或因酒食甜冷聚饮之所为也。

半夏 二两，汤洗十次完用 人参 三钱三字，切

右分四服，每服水三盞，蜜二钱重，和水，扬令匀，入药，煎至六分，去滓温服。一法有生姜七片。治法曰：呕家先渴，今反不渴者，以心下有支饮故也，治属支饮。直指方治痰证呕吐。半夏制，性，二两 人参 四钱，切片 右每四钱，姜七片，蜜少许，熟煎服。朱氏重验方同。

茯苓泽泻汤^⑤：治同前。方见霍乱门。

食呕证治

病者胸腹胀闷，四肢厥冷，恶闻食臭，食入即呕，朝食暮吐，暮食朝吐，名曰食呕。此由饮食伤脾，宿谷不化之所为也。

大养胃汤：治饮食伤脾，宿谷不化，朝食暮吐，暮食朝吐，上气复热，四肢冷痹，三焦不调，及胃虚，寒气在上，忧气在下，二气并争，但出不入，呕不得食。

厚朴 去皮 生姜 各二两，性 肥枣 三两，性，同上 三味炒 白术 山药炒 人参 川芎 陈皮 当归 五味子 藿香 甘草炙 枇杷叶 刷毛，姜炙 黄芪 各一两

右为锉散，每服四钱，水一盞半，姜三片，枣一箇，煎七分，去滓，空腹服。或为细末，米汤调下亦快。

治中汤：治同前，兼治中寒，饮食不化，吞酸呃呃，食则彭亨，胀满呕逆。

人参 白术 乾姜炮 直指方炒 甘草炙 青皮 陈皮 各等分

右为锉散，每服四大钱，水一盞半，煎七分，去滓，大便秘，入大黄棋子大两枚。直指方每服三钱，枣一枚，煎服。积聚，大

① 四逆汤，方见本书卷一百四呕吐门一。

② 小柴胡汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

③ 尝：三因极一病证方论作“常”。

④ 令：三因极一病证方论作“今”。

⑤ 茯苓泽泻汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

便秘者，加大黄二棋子许。

血呕证治

病者心下满，食入即呕，血随食出，名曰血呕。此由瘀蓄冷血聚积胃口之所为也。

茯苓汤：治忧怒兼并，气攻血溢，停留胃管，噎闻血腥，呕吐食饮，及妊娠中脘宿冷，冷血侵脾，恶闻食气，病名恶阻。

半夏 三两，汤洗十次 得效方一两，汤洗七次 茯苓 熟地黄 各一两八钱 得效方各二两 橘皮 细辛 人参 芍药 川芎 旋复花 桔梗 甘草 炙。各一两二钱 得效方无旋复花、桔梗、甘草

右为锉散，每服四大钱，水二盏，姜七片，煎七分，去滓，空腹服。有客热烦渴口疮者，去橘皮、细辛，加前胡、知母；腹冷下利者，去地黄，入桂心炒；胃中虚热，大便秘，小便涩，去地黄，加大黄一两八钱，黄芩六钱。

当归汤：治三焦虚损，或上下发，泄吐、唾血，皆从三焦起，或因热损发，或因酒发，悉主之。

当归 乾姜 炮 熟地黄 柏皮 小蓟 羚羊角 镑 阿胶 炒。各三钱三字 得效方各三两三字 白术 得效方无白术 芍药 各半两 黄芩 甘草 炙。各一分

右为锉散，每服三钱，水二盏，竹茹一块，如指大，煎至八分，去滓，入伏龙肝半钱匕，头发灰半钱匕，蒲黄半钱匕，又煎至七分，不以时候服。

气呕证治

病者心膈胀满，气逆于胸间，食入即呕，呕尽却快，名曰气呕。胃者，足阳明，合荣于足，今随气上逆，结于胃口，故生呕病也。

茱萸人参汤：治气呕胸满，不纳食，呕吐涎沫，头疼。

吴茱萸 汤洗数次，五两 人参 三两

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜五片，枣三枚，煎七分，去滓，不以时服。得效方同。

藿香汤：治心下虚满，饮食不入，时时呕吐，惛惛短气，或大病将理不复，胃气

无以养，日渐羸弱。

藿香 人参 桂心 桔梗 木香 白术 各半两 茯苓 半两 枇杷叶 十片，去毛 半夏 一两，汤洗，用姜汁制

右为锉散，每服五钱，水二盏，入炒姜丝一分，煎七分，去滓，食前服。

漏气证治

病者身背皆热，肘臂挛痛，其气不续，膈间厌闷，食入则先吐而后下，名曰漏气。此因上焦伤风，开其腠理，上焦之气，慄悍滑疾，遇开即出，经气失道，邪气内著，故有是证。

麦门冬汤：治上焦伏热，腹满不欲食，食入胃未定，汗出，身背皆热，或食入先吐而后下，名曰漏气。

麦门冬 去心 生芦根 竹茹 白术 各五两 甘草 炙 茯苓 各二两 橘皮 人参 萎蕤 各三钱²

右为锉散，每服四大钱，水一盏半，姜五片，陈米一撮，煎七分，去滓，热服。

走哺证治

病者下焦实热，大小便不通，气逆不续，呕逆不禁，名曰走哺。此下焦气，起于胃下口，别入回肠，注于膀胱，并与胃传糟粕而下大肠，令大小便不通，故知下焦实热，所为也。

人参汤：治下焦伏热，气逆不续，大小便不通，呕逆不禁，名曰走哺。

人参 萎蕤 黄芩 知母 茯苓 各三钱 白术 橘皮 生芦根 梔子仁 各半两 石膏 煨，一两

右为锉散，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓温服。

厚朴汤：治乾呕，呕而不逆，热少冷多，好唾白沫清涎，噎气吞酸，此由上焦闭塞。

厚朴 姜制 白茯苓 川芎 白术 玄参 吴茱萸 汤洗。各半两 桔梗 附子 炮，去皮脐 人参

① 腹：三因极一病证方论作“肠”。

② 钱：三因极一病证方论作“两”。

橘皮 各三钱三字

右为铍散，每服四大钱，水一盞半，姜五片，煎七分，去滓温服。

三物猪苓散：治呕吐，病在膈上，思

水者，是欲解也。

猪苓 去皮 白茯苓 白术 各等分

右三味，末之，饮服方寸匕。

助道方

治脾气虚弱呕吐逆

脾弱气虚多呕吐，粥药才餐留不住，胡椒鸡舌送灵砂，假饶翻胃无忧虑。

往往脾虚胃冷，呕吐不止，诸药不效者，

用胡椒五十粒、鸡舌香十粒，如无鸡舌香，以母丁香代之，二味并为细末，白汤半盞浸药，送灵砂数粒，立便愈。清家方鸡舌香即母丁香也。

易简方

治中脘停饮，时或呕逆，不进饮食，用苍术去皮，米泔浸七日，炼蜜为丸，熟水化下。

直指方

呕吐证治

附子理中汤^①：治寒证呕吐。方见诸寒门。

二姜汤：治寒证呕吐。

良姜 生白姜 各半两 木香 丁香 各二两半 甘草 炙，一钱半

右铍散，每服三钱，水盞半，煎半，食前服。

吴茱萸汤：治冷涎呕吐，阴证乾呕通用。

吴茱萸 沸汤炮洗三次，焙炒 生姜 各一两半 人参 三分 大枣 五介

右铍细，每服四钱，水盞半，煎半，食前服。

小柴胡汤^②，多加生姜，治热证呕吐。方见血病门。人参须依分两用，或加乌梅亦得。

小半夏茯苓汤^③：治水气呕吐。方见水肿门。金匱云：呕家用半夏，以去其水，水去

则呕止。

二陈汤^④ 方见诸症门。加缩砂、丁香，治宿食呕吐。卫生宝鉴治痰饮为患。半夏 橘红 各五两 茯苓 三两 甘草 炙，一钱半 右咬咀，每服五钱，水一盞半，姜五片，乌梅半箇，同煎至八分，去渣热服，不以时。呕吐甚者，加丁香一两。

地黄汤：治脓血呕吐。

生地黄 洗，焙 川芎 各一两 半夏 制 甘草 炙，各三分 南星 汤洗七次 芍药 白芷 茯苓 北梗 前胡 知母 人参 各半两

右铍，每服三钱半，姜五片，乌梅一箇，煎服。

加减七气汤：治气郁呕吐。

半夏 制，二两半 得效方汤洗 人参 辣桂 厚朴 制，各一两 得效方姜汁炒 茯苓 一两半 甘草 炙，半两

① 附子理中汤：方见本书卷二十五诸寒门。

② 小柴胡汤：方见本书卷八十五血病门二。

③ 小半夏茯苓汤：方见本书卷一百二十九水肿门三。

④ 二陈汤：方见本书卷一百二十一诸症门一。

右锉散，每三钱半，姜七片，枣一枚煎服。加木香亦得。

藿香正气散：治风邪入胃呕吐。

半夏曲 川厚朴制。各三两 藿香叶 橘红各一两 甘草炙。七钱

右锉散，每三钱，姜七片，枣一枚，食前煎服。又养胃汤¹方见诸寒门。通用。

木香豆蔻散：治翻胃呕吐。

人参 木香 肉豆蔻面裹煨。各半两 白豆蔻仁一分 甘草炒。一钱半

右粗末，每三钱，姜枣煎服。

参橘汤：治翻胃。

人参 真橘红 石莲肉各半两 透明乳香一钱半

右末，每一钱，姜汤点服。

丁香煮散：治翻胃呕逆。

丁香 石莲肉各十四枚 北枣七枚，截碎 生姜七片 黄秫米半合，洗

右水碗半，煮稀粥，去药，取粥食之。

附子散：治弱证翻胃。

大附子一枚，作两截，中心各剜小孔，入丁香四十九粒，塞满，以竹针插，合置砖上，炭火焙四围，淬姜汁半碗，再焙再淬，以尽为度，去皮切，焙 朱氏集验方大黑附子

右并末，每一钱半，粟米一捻，北枣二箇，煎食前服。

养正丹²：大治停寒，留饮聚涎，翻胃呕吐，方见痢冷门。添姜煎二陈汤下。得效方治冷痰作呕，每服三十丸，盐汤空心下。方见痢冷门。

呕吐家多大便秘结，虚冷者，用灵砂或养正丹温而利之。又苏合香丸³方见咳嗽门。用四分，感应丸⁴方见胀满门。用六分，夹研作细丸，姜汁泡沸汤下，此亦温利。若大便热结，用蜜煮凝，捻作指钗，纳后部导之。或用獾猪胆一枚，取汁，入法醋少许，以笔蘸滴灌于后部；或烧皂角于桶内熏谷道；或用连根葱白一握，汉椒五十粒，捣细作饼，焙热，和轻粉掩脐，续以葱椒煎汤，熏荡身下。

朱氏集验方

呕 吐

丁香半夏丸：治宿寒在胃，呕吐吞酸。

丁香 不见火，一两 乾姜炮 半夏汤泡七次 橘红各二两 白术一两半

右为细末，生姜自然汁打糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，淡姜汤送下，食前。

严氏济生方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

如神汤：治痰证呕吐，连日不效。

半夏子炒 神曲不拘多少，炒黄色，去半夏留神曲 丁香

右用二味，水一盏半，煎八分，其药自然煎成浓汁，不妨通口服，其疾即止。用此药下养正丹甚妙。

四七汤：治喜、怒、悲、思、忧、恐、惊之气结成痰涎，状如破絮，或如梅核，咯不出，咽不下，或中脘痞满，气不舒快，痰涎壅盛，上气喘急，并宜服之。出易简方。

半夏五两 茯苓四两 紫苏叶二两 厚朴三两 右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜七片，枣一枚，煎至六分，去滓热服，不拘时。一名大七气汤，大治七气，并心腹绞痛。一方治七情所伤，中脘不快，气不升降，腹胁胀满，用香附子炒，半斤 橘红六两 甘草一两 同煎尤妙。

1 养胃汤：方见本书卷二十五诸寒门。

2 养正丹：痢冷门缺。方见本书卷一百四十九诸虚门七引简易方。

3 苏合香丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

4 感应丸：方见本书卷一百三十胀满门一。

严氏济生方

呕 吐

理中汤^① 方见霍乱门。右如法煎服，吐甚者，加半夏、生姜煎。或饮食不节，过食生冷肥腻腥脍，吐逆不止，加青皮、陈皮煎理中汤。夏月霍乱吐利，宜进香薷饮^②，已载诸症门中。或因伤风伤湿吐逆，皆宜用五苓散多加生姜煎。伤风加生姜葱白煎最佳。

大藿香散：治忧、愁、思、虑、悲、恐、惊，七情伤感，气郁于中，变成呕吐，或作寒热，眩暈痞满，不进饮食。

藿香叶 半夏曲 白术 南北经验方半两 木香 不见火。各一两 白茯苓 去皮 桔梗 去芦、锉，炒 人参 枇杷叶 拭去毛 官桂 不见火 甘草 炙。各半两

右为细末，每服三钱，水一大盏，生姜五片，枣子一枚，煎至七分，去滓温服，不拘时候。得效方、医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

旋覆花汤：治中脘伏痰，吐逆眩暈。

旋覆花 去梗 半夏 汤泡七次 橘红 永类铃方净 乾姜 炮。各一两 槟榔 人参 甘草 炙 白术 各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方水一盏。生姜七片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

竹茹汤：治胃受邪热，心烦喜冷，呕吐不止。

葛根 三两 半夏 汤泡七次，二两 甘草 炙，一两 右咬咀，每服五钱，水二盏，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方每服四钱，水一盏。入竹茹枣许大，大成、集成、经验方、铃方一小块。姜五片，煎至七分，去滓，取清汁，微冷，细细服，不拘时候。得效方此下云：二陈汤加白竹青煎效。方见诸症门。

赤芍药汤：治瘀血蓄胃，心下满，食入即呕血，名曰血呕。

赤芍药 二两 半夏 汤泡七次，一两半 橘红 一两 右咬咀，每服四钱，水一盏半，姜七片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

玉浮丸：治男子妇人脾胃虚弱，一切呕吐，及久新翻胃，不问得病之由，皆可服之，真良方也。

人参 白僵蚕 炒去丝 白术 乾姜 炮 丁香 肉豆蔻 面裹煨 橘红 永类铃方净 白豆蔻仁 麦蘖 炒 附子 炮，去皮脐 木香 不见火 南星 炮 槟榔 半夏 汤泡七次 甘草 炙

右等分，为细末，每服二钱，入生面一钱，医方大成一分和匀，生姜自然汁搜和丸，如梧桐子大，入百沸汤煮令浮，咽和丸药，大成每服五十丸。用淡姜汤吞下，不拘时候。病甚者，不过三服；恶热药者，去附子；大便秘者，去肉豆蔻。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

胃丹：朱砂禀太阴之精，不经火煨，以丁附等脾药，阴炼成丹，平补不僭，善治真阳衰虚，心火怯弱，不养脾土，冲和失布，中州虚寒，饮食不进，胸膈痞塞，或不食而胀满，或已食而不消，痰逆恶心，翻胃吐食，脏气虚寒，米谷不化，心腹绞痛，泄利不止，应是一切脾胃诸疾，不问男人妇人，皆可服之。

朱砂 大块不夹石者，五十两 新罗人参 缩砂仁 肉豆蔻 面裹煨 草澄茄 白豆蔻仁 红豆高良姜 锉，炒 附子 炮，去皮脐 白术 厚朴 姜汁制 炒 丁香 不见火 藿香叶 五味子 乾姜 炮，去土 胡椒 益智仁 麦门冬 去心 草果仁 橘红 已上各四两

右将人参等二十味，各如法修制，锉如豆大，以银锅医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方作银石锅。一口，用白沙蜜五斤，将药一半同蜜拌匀，入银锅内，以夹生绢袋盛贮朱砂，

① 理中汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

② 香薷饮：方见本书卷一百二十一诸症门二。

悬胎入银锅内，以桑柴火重汤煮四日四夜，换蜜五斤，入前药一半，和匀，再煮三日三夜，取砂淘净焙乾，入乳钵，用玉锤研，直候十分细，米粽为丸，如绿豆大，阴乾，每

服十粒，加至十五粒，空心食前，用人参汤送下，枣汤亦得。如或呕吐，用淡姜汤送下。忌食猪羊血。

东垣试效方

呕 吐 哕

丁香安胃汤：兰室秘藏名丁香茱萸汤。治呕吐，胃虚寒所致。

丁香半钱 吴茱萸一钱 草豆蔻^① 黄耆二钱 人参一钱 炙甘草半钱 柴胡^②二钱 升麻七分 当归身一钱半 橘皮半钱 黄柏二钱 秘藏三分 苍术一钱

右件锉如麻豆大，每服半两，水二大盏，煎至一盏，去渣，稍热服，食前。

茯苓半夏汤：兰室秘藏名白术汤。治胃气虚弱，身重有痰，恶心欲吐，风邪羁绊于脾胃之间，当先实其脾胃。

白术 茯苓 秘藏白茯苓 半夏 秘藏各五钱 炒曲各一钱 秘藏二钱 大麦面半两 秘藏麦麩面炒黄色 陈皮各三钱 天麻三钱

右件咬咀，每服半两，水二大盏，生姜五片，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

柴胡半夏汤：治旧有风证，不敢见风，

眼涩头痛，有痰，眼黑恶心，兀兀欲吐，风来觉皮肉紧，手足重难举，居暖处有微汗便减，再见风，其病即便复。一名补肝汤。

半夏二钱 炒曲一钱 生姜十片 柴胡半钱 兰室秘藏五分 升麻五分 苍术一钱 藁本半钱 秘藏五分 白茯苓七分

右件咬咀，麻豆大，都作一服，水三盏，秘藏水二大盏。煎至一盏，秘藏一大盏。去渣，稍热服。

木香利膈丸：兰室秘藏名吴茱萸丸。治寒在膈上，噎塞，咽膈不通。

吴茱萸一钱二分 草豆蔻一钱二分 益智八分 橘皮八分 白僵蚕四分 人参八分 黄耆八分 升麻八分 麦藁一钱半 当归六分 秘藏 当归身炙甘草六分 半夏一钱 木香二分 泽泻四分 姜黄四分 柴胡四分 青皮二分

右件为细末，汤浸蒸饼为丸，如绿豆大，每服二十丸，秘藏服二三十丸温水少许送下，勿多饮汤，恐速走下，细嚼亦得。

得 效 方

呕 吐

风证 藿香散：治风邪入胃，呕吐自汗，或身疼。

人参五钱 厚朴 藿香 陈皮各一两 半夏五钱 芍药一^③两 官桂 粉草各五钱

右锉散，每服四钱，生姜五片，红枣一枚煎，食前服。养胃汤兼用亦效。

寒证 理中汤^④：专治胃虚感寒，呕吐不止。方见霍乱门。

桔梗半夏汤^⑤：治寒热呕哕，短气烦闷，饮食不下。方见诸疟门。

暑证 香薷散^⑥：治伤暑饮冷，当风取凉，呕吐不止，香薷散一两半重，二陈汤^⑦

① 草豆蔻：用量未注出，东垣试效方同。兰室秘藏丁香茱萸汤作“二钱”。

② 胡：此下注文脱字，东垣试效方作“半”。

③ 一：世医得效方作“二”。

④ 理中汤：方见本书卷一百八霍乱门二。

⑤ 桔梗半夏汤：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

⑥ 香薷散：方见本书卷二十六诸暑门二。

⑦ 二陈汤：方见本书卷一百二十一诸疟门一。

一两重，二药合和，作六服，生姜三片，乌梅一箇煎。方见诸暑门及诸疟门，或加盐煎。

五苓散¹：治同上，藿香煎汤服未效，生姜自然汁调下，消暑丸²热姜汤下。方见诸暑门。

湿证 加味治中汤：治体虚感冒雨湿，呕吐。

人参 白术 乾姜 青皮 陈皮 各一两
藿香 半夏 各五钱 甘草 三钱

右锉散，生姜三片，红枣一枚，煎服。

七情 大藿香散³ 方见严氏济生方。

痰证 大半夏汤⁴ 方见三因方。

半夏丸⁵：治热痰作呕，每服五十丸，淡姜汤下，不拘时候。方见诸疟门。

养正丹⁶：治冷痰作呕，每服三十丸，盐汤空心下。方见直指方。

加味理中汤⁷：治痰浮于上，呕吐不已，加半夏、丁香酌量用，每服四钱，水煎，不拘时热服，再入生姜亦可。方见泄泻门。

食证 二陈汤：治胸腹胀满，因伤宿食，或吐后噫败卵气，加丁香、缩砂、生姜七片、乌梅一箇煎。未效服治中汤，治同前，兼疗中寒，饮食不化，吞酸呃呃，食则膨亨、胀满呕逆。 瘧瘵方治中汤主脾胃感寒，胸膈不快，饮食不消，而作呕吐。

人参 白术 瘧瘵方炒 乾姜 炮 甘草 炙 瘧瘵方减半 青皮 瘧瘵方去白 陈皮 各等分 瘧瘵方去白

右锉散，每服四大钱，水一盞半，煎七分，去滓。大便秘，入大黄棋子大两枚。

血证 茯苓汤⁹ 当归汤¹⁰ 方并见三因方。

气呕 茱萸人参汤¹¹ 方见三因方。

藿香正气散¹²：治气呕大效。每服三钱，水一杯半，生姜三片，木瓜二片，煎热服。方见伤寒门。

加减七气汤¹³ 方见直指方。

热呕 竹茹汤¹⁴ 方见严氏济生方。

通心饮¹⁵：治心脾蕴热作呕，每服三钱，灯心、藿香叶煎。方见小儿惊风门。

小柴胡汤¹⁶：治胃中挟热烦躁，聚结

涎沫，水入即吐，或因胃热伏暑，及伤寒伏热不解，每服三钱，加人参、乌梅、生姜五片、红枣一枚煎。方见伤寒门。

三乙承气汤：治呕吐，水浆不入，或食已即吐，大便秘，或利而不松快，时觉腹满者，或下痢赤白，而呕吐食不下者，或大肠、小肠、膀胱结而不通，上为呕吐隔食。

大黄 厚朴 姜炒 枳壳 芒硝 各半两 甘草 一两

右锉散，每服四钱，水一杯半，细珍方每服一两，水二盞。姜三片，煎六分，细珍方煎至一盞。却入硝，细细啜服。

冷证呕吐 四逆汤¹⁷：治胃中虚，四肢厥冷，食即呕吐，或因冷食伤胃，或累经汗下，致虚胃气，但脉弱小便多，复利，身有微热，见厥者难治。方见伤寒门。未效，服金液丹。每服九丸，米饮下，丁胡三建汤¹⁸，生姜十片煎，吞下。方见痢冷门。

通治 藿香正气散¹⁹：治胃口有虚热作呕，生姜三片、木瓜二片煎。方见伤寒门。

香白丸：治气不顺，痰涎壅盛，呕吐不止。

青州白丸子²⁰ 方见诸风门。青木香丸²¹ 方见诸疟门。

右各三十丸，生姜汤吞下。

炮附子丸：治胃脘有热，胃中有寒，

1 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。

2 消暑丸：方见本书卷二十六诸暑门二。

3 大藿香散：方见本卷引严氏济生方。

4 大半夏汤：方见本卷引三因方。

5 半夏丸：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

6 养正丹：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

7 理：世医得效方作“治”。

8 加味理中汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

9 茯苓汤：方见本卷引三因方。

10 当归汤：方见本卷引三因方。

11 茱萸人参汤：方见本卷引三因方。

12 藿香正气散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

13 加减七气汤：方见本卷引直指方。

14 竹茹汤：方见本卷引严氏济生方。

15 通心饮：方见本书卷二百五十九小儿门惊风五。

16 小柴胡汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七。

17 四逆汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

18 三建汤：方见本书卷一百五十七痢冷门二。

19 藿香正气散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

20 青州白丸子：方见本书卷二十二诸风门十。

21 青木香丸：方见本书卷八十六诸气门一。

呕吐不止。

附子 炮，去皮脐，二两

右为末，以糊丸如梧子大，就湿，以大黄末五钱为衣，每服十丸，加至二十丸，用姜汤下。

快气汤：治一切气，心腹胀痛，胸膈噎塞，噫气吞酸，胃中痰逆呕吐，及宿酒不解，可思饮食。

香附子 去毛，三两二分² 甘草 四钱³，炒 缩砂仁 去皮壳，八钱

右为末，每服一钱，盐汤点下。常服，快气美饮食，养脾。

匀理汤：治体虚上气壅盛，中脘痞塞，呕逆翻吐，水饮不入，其证急速。

木香匀气散⁴ 方见诸病门。理中汤⁵ 方见霍乱门。

右二药合和，盐汤调服一匕，立效。

人参散：治吐逆，及泻后除烦渴，常

服调中和气。

白茯苓 人参 各半两 白乾葛 一两 藿香 木香 甘草 各一分⁶半 嫩黄耆 去芦，一分⁷半

右锉散，每服三钱，水一杯半，煎七分，去滓温服。泻后渴甚者，每服加滑石末二钱同煎。

丁香煮散：治脾藏伏冷，胃脘受寒，胸膈痞闷，心腹刺痛，痰逆恶心，寒嗽中满，藏腑虚滑，饮食减少，翻胃吐逆，四肢逆冷，但是沉寒痼冷，无问久新，功效不可具述。医方集成治脾胃虚冷，呕吐不食。

丁香 不见火 红豆 去皮 青皮 去白 甘草 炙 川乌 炮，去皮脐 陈皮 去白 乾姜 炮，各四两 良姜 炮，去芦头，四两 益智 去皮，五两半 胡椒 二两

右锉散，每服二钱，集成三钱。水一杯，生姜三片，盐一捻，煎至七分，空心食前稍热服。滓再煎，病退即止，极妙。 袖珍方、水类铃方与集成同。

澹 寮 方

加味二陈汤：主痰生呕吐等证。

半夏 橘红 各五两 茯苓 去皮，三两 甘草 二两 丁香 二两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，姜七片，乌梅一箇，煎至六分，热服。恶甜者，减甘草。

枣合丸：治脾胃虚冷，乾呕恶必⁸，呕吐痰沫，全不思食，十⁹隔五噎。

丁香 半两，不火 半夏曲 一两 水类铃方无曲字 胡椒 二钱 乾姜 二钱，炮 木香 二钱，不火

右为细末，生姜汁浸，蒸饼为丸，每两作十五丸，每服一丸，用大枣一¹⁰枚，去核，入药在内，湿纸裹，煨令香熟，去纸细嚼，温生姜汤送下¹¹。

又方：

胡椒 二十一粒 丁香 十四粒 半夏 七箇，汤泡去滑 右同为细末，生姜自然汁为丸，如鸡头大，每服一丸，以乾枣一枚，擘破去核，入

药在内，以湿纸裹，煨熟，放温，以米汤烂嚼送下。

治气不顺，呕吐不止，痰涎壅盛。

青州白丸子 青木香丸

右各三四十丸，生姜汤吞下。

治呕吐痰饮，不纳饮食，状犹翻胃，投燥脾胃等药，疾愈增剧，意欲饮水，此虽胃中冷，而胃口有热也。

人参 乾姜 炮 白术 去芦，炒 甘草

右咬咀，每服四钱重，水一盏半，煎至七分，滤清汁浸令极冷，顿服之，即不吐。

① 可：世医得效方作“不”。

② 分：世医得效方作“钱”。

③ 钱：世医得效方作“分”。

④ 木香匀气散：方见本书卷八十七诸气门二。

⑤ 理中汤：方见本书卷一百八霍乱门二。

⑥ 分：世医得效方作“钱”。

⑦ 分：世医得效方作“钱”。

⑧ 必：普济方卷二百四膈噎门作“心”。

⑨ 十：普济方卷二百四膈噎门作“五”。

⑩ 一：普济方卷二百四膈噎门作“二”。

⑪ 下：普济方卷二百四膈噎门此下有“空心食前服”五字。

卫生宝鉴

呕吐呃逆

藿香安胃散：治脾胃虚弱，不进饮食，
呕吐不待腐熟。

人参 丁香 各一钱 藿香 七分半 陈皮 二钱半
右为末，每服二钱，水二盏，生姜三片，
煎至一盏，去渣，掠^①服，食前，和粗服亦可。

丁香柿蒂散：治诸种呃噎，呕吐痰涎。

丁香 柿蒂 青皮 陈皮 各等分

右为粗末，每服三钱，水一盏^②，水煎
至七分，去粗温服，无时。

羌活附子汤：治呃逆。

木香 附子炮 羌活 茴香 各半两。炒 乾
姜 一两

右五味，为细末，每服二钱，水一盏半，
盐一捻，煎二十沸，和渣热服，一服止。

圣济总录

呕 吐

呕吐者，胃气上而不下也，譬之通瓶小
口顿溉不入，乃升气所碍，人病呕吐，其理
如此。盖脾胃气弱，风冷干动，使留饮停积，
饮食不化，胃气虚胀，心下澹澹，其气上逆，
故令呕吐也。

治呕吐，除中满痞气，痰逆恶心，宿昔
成积，面黄腹胀，藏府不调，水谷不化，调
顺脾胃，沉香煎丸方：

沉香^③ 丁香 木香 胡椒 没药^④ 研 丹
砂^⑤ 别研，水飞 高良姜 槟榔^⑥ 面裹，煨熟去面 硃砂
明净者，别研水飞，用石器慢火熬乾 青橘皮^⑦ 去白，焙 硫
黄^⑧ 别研水飞。各一两 阿魏^⑨ 醋浸开，白面同作饼子，炙令焦熟
缩沙^⑩ 去皮 吴茱萸^⑪ 取陈久者，汤浸取沉者，炒。各半两
巴豆^⑫ 去皮心膜，研细，新瓦上摊，去油尽，一分

右一十五味，除研药外，捣罗为末，再
入研药，研匀，炼蜜丸，如绿豆大，瓷合贮
封，每服二丸，食前临卧，温生姜橘皮汤下，
更量虚实大小加减。

治脾胃虚寒，痰饮停滞，呕吐不止，豆
蔻汤方：

肉豆蔻^⑬ 三枚，去壳 桂^⑭ 去粗皮 零陵香 芎藭
各一分^⑮ 莎草根^⑯ 二十一枚，炮 陈橘皮^⑰ 去白^⑱，一两
甘草^⑲ 炙，三分

右七味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，
入生姜三片，枣二枚，擘，煎至六分，去滓
温服。

治脾胃虚寒，痰盛呕吐，厚朴丸方：

厚朴^⑳ 去粗皮，姜汁炙，一斤 半夏^㉑ 洗去滑，焙，切，
半斤 枣^㉒ 生绢袋盛，三斤 生姜^㉓ 三斤，研取汁尽，更入水二
碗，绞取汁

右四味，银器内用文武火煮尽姜汁，取
厚朴、半夏焙乾，捣罗为末，枣去皮核，入
前药于臼中，再捣，为丸如梧桐子大，每服
空心临卧，温酒下二十丸。

治脾胃虚寒，痰盛呕吐不止，饮食不化，
藿香饮方：

藿香叶^㉔ 厚朴^㉕ 去粗皮，姜汁炙令熟。各一两 青橘
皮^㉖ 汤浸去白，切，熟炒，三分 甘草^㉗ 炙，三分 桂^㉘ 去粗皮，
半两 乾姜^㉙ 炮，一分半 枇杷叶^㉚ 拭去毛，炙，一分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
生姜三片，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓
温服，不计时候。

治脾胃虚冷，呕吐痰涎，胸膈痞闷，不
思饮食，七宝汤方：

① 掠：卫生宝鉴作“凉”。

② 盏：卫生宝鉴此下有“半”字。

③ 分：圣济总录作“两”。

④ 白：圣济总录此下有“炒”字。

人参 白茯苓 去黑皮 甘草 微炙 连皮大腹
各一两 河黎勒 五枚，煨，去核 草豆蔻 四枚，面裹煨，
去皮 半夏 一分，生姜自然汁炒黄

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
生姜三片，枣二枚，擘破，同煎至六分，食
前，去滓温服。

治脾胃虚寒，痰盛，呕吐不定，藿香半
夏丸方：

藿香叶 半两 半夏 一两，捣碎，炒 丁香皮 舶上
者 丁香 各半两 水银沙子 一分，研

右五味，捣罗为末，同水银研匀，酒煮
面糊和丸，如梧桐子大，每服七丸至十丸，
生姜人参汤下，不拘时候。

治脾胃虚寒，呕吐不止，桂心汤方：

桂 去粗皮 乾姜 炮 半夏 汤洗去滑，炒。各一分

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
入生姜三片，煎至六分，去滓，空心温服。

治脾胃虚寒，痰饮留滞，呕吐不止，济
急散方：

附子 一枚，切下盖，取出肉，内丁香在内 丁香 四十
九枚

右二味，用生姜自然汁略浸附子，同瓷
瓶中，重汤煮之令乾，捣罗为细散，每服一
钱匕，含化咽津。

治脾胃虚寒，痰涎壅滞，呕吐不止，半
夏饮方：

半夏 三分，姜汁浸，炒 白术 一两 槟榔 五枚，生
性 甘草 生性，半两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞，
煎至八分，去滓热服，不计时候。

治脾胃虚寒，痰盛，呕吐不食，半夏橘
皮饮方：

半夏 洗去滑，焙 陈橘皮 去白，焙 甘草 炙 桂
去粗皮。各三分 人参 一两一分 大腹 一枚，性

右六味，捣粗筛，每服五钱匕，水二盞，
入生姜三片，煎至一盞，去滓温服，不拘时
候。

治呕吐不止，消痰下气，厚朴散方：

厚朴 去粗皮，性，姜汁浸一宿，炒，四两 生姜 二斤，

净洗，切片晒乾，炒令紫色 甘草 性，炒，二两 陈橘皮
汤去白，炒，六两 草豆蔻 去皮，性，炒，二两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤
入盐点服。脾气等疾，每服三钱匕，水一盞，
姜二片，枣二枚，擘破，煎至六分，温服。

治呕吐软红丸方：

丹砂 研 砒霜 研。各半钱 胭脂 一钱 巴豆 七
粒，取霜

右四味，研细，熔蜡少许，入油三两滴，
和药为剂，以油单裹之，大人旋丸如绿豆大，
小儿如芥子，浓煎槐花甘草汤，放温，下一
丸。勿热食半时久。

治食饮不下，呕逆清水，面目虚肿，和
胃汤方：

人参 二两 赤茯苓 去黑皮。一两半 茅根 一两
甘草 炙，半两 竹茹 三分 半夏 汤洗七遍，焙。一两 木
通 性，三分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
生姜三片，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓
温服。

治呕吐不下食，前胡汤方：

前胡 去芦头 麦门冬 去心，焙 人参 淡竹
茹 芍药 陈橘皮 汤去白，焙 半夏 汤洗七遍，焙。
等分

右七味，性如麻豆大，拌匀，每服三钱
匕，水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓，
食前温服。

治呕吐不下食，头痛身热，柴胡知母饮方：

柴胡 去苗^①，□两 知母 焙，半两 芦根 性，三分
槟榔 一两 人参 半两 陈橘皮 半两

右六味，捣筛为散，每服三钱匕，水一
盞，生姜五片，同煎至六分，去滓热服。

治膈气，脾胃虚冷，多呕吐酸水，人参
散方：

人参 一两，去芦头 槟榔 一两 高良姜 半两，性
陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 草拔 一两 白术 一两

右六味，捣粗为散，每服三钱匕，水一
盞，生姜五片，同煎至六分，去滓热服。

① 苗：此下脱字，圣济总录作“一”。

治胸满气逆，食不消化，呕吐，陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 白术二两 人参一两，去芦头 胡椒半两 肉豆蔻一两 甘草半两，炙微赤，锉

右六味，捣罗为散，每服四钱匕，水一盞，生姜五片，同煎至六分，去滓，稍热服。

治脾胃虚弱，不思饮食，呕吐，茯苓汤方：

茯苓去粗皮 知母 白术 枳壳麸炒，去瓢 人参去芦头 甘草炙微赤，锉 芦根切 半夏汤洗去滑。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，入生姜七片，薤白二寸，切，同煎至七分，去滓，不拘时温服。

治呕吐厥逆，不思饮食，白术汤方：

白术 丁香 甘草炙，锉 陈橘皮去白，焙 木香各半两 大腹脰 枳壳去瓢，麸炒 诃黎勒炮，去核。各三分 草豆蔻去皮，一两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜五片，同煎至七分，去滓，空心温服。

治上焦壅热，食饮不下，呕吐，两胁痛，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，焙 人参 柴胡去苗 麦门冬去心，焙。各三分 赤茯苓去黑皮 竹茹 桂去粗皮 芦根锉。各半两 甘草炙，锉，一分

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜五片，同煎至八分，去滓温服。

治上焦壅热，见食呕吐，头痛目赤，石膏竹茹汤方：

石膏二两 竹茹焙 人参 白茅根 半夏汤洗七遍，炒。各一两 玄明粉研 桔梗炒 甘草炙，锉 葛根锉。各半两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜五片，同煎至八分，去滓温服。

治胸满气逆呕吐，不思食味，白术散方：

白术锉，炒 人参各二两 丁香 甘草炙，锉。各三分 白茯苓去黑皮，一两半 草豆蔻去皮 陈橘皮去白，焙 乾姜炮裂。各一两 桔梗炒，半两

右九味，捣罗为散，研匀，每服二钱匕，生姜枣汤调下。

治脾胃气虚弱，呕吐不食，腹中虚鸣，陈橘皮丸方：

陈橘皮去白，焙，四两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，锉，一两 肉豆蔻去壳 乾姜炮裂 木香 吴茱萸醋炒，焙 白术锉，炒 诃黎勒皮 桂去粗皮。各三分 枳壳去瓢，麸炒 沉香锉 芍药炒 丁香 阿魏各半两。酒煮后细研，更用酒煎，入少陈曲末同煎成膏，丸诸药末 甘草炙，锉，一分

右一十五味，捣罗十四味为末，用阿魏煎和丸，梧桐子大，每服二十丸，空心，米饮下。

治冷气呕吐及吐食，附子散方：

附子生，去皮脐，一枚

右一味，切作四片，用生姜汁五合，浸一宿取出，火上炙乾，入生姜汁，浸良久，又蘸姜汁炙，直候姜汁尽，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下。

治呕吐不下食，紫粉丸方：

右以针沙醋浸一夜，去醋，便带醋炒，直候并铍子红色，无烟乃止，放冷，细研，更用醋团火烧通赤，取候冷，再研极细，面糊丸，如梧桐子大，每服四十丸，粥饮下。服讫，便啜一盞粥，已不吐。如未定，再服决定。小儿小丸之，随儿大小与之。

治呕吐不下食，头痛，人参丸方：

人参三两 半夏汤洗七遍，焙，二两 前胡去芦头，一两 铅丹研，半两

右四味，捣罗为细末，煮枣肉，丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，食后。

乾 呕

呕而欲吐，吐而无所出，故名乾呕。此由阴阳不和，胃中虚，气逆上行不能下，故有乾呕之证。

治胃气逆，乾呕恶心，参苓散方：

人参 白茯苓去黑皮 藿香叶各一两 丁香

① 一：圣济总录作“二”。

枝杖 甘草炙，锉。各半两 葛根锉，一两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤点服，不拘时候。

治心胸痞闷，痰逆恶心，吞酸噫食，腹胁疼痛，肢体倦怠，和益脾胃，思进饮食，辟除邪气，麝香平气丸方：

麝香别研 木香 沉香 丁香 肉豆蔻去壳 丹砂别研。各半两 槟榔煨，锉 桂去粗皮 厚朴去粗皮，涂姜汁炙 乳香生姜汁内煮软，候冷，别研如膏。各一两 半夏汤洗七遍，切，焙乾，捣为末，姜汁和作饼子，焙乾，别捣为末，一两

右一十一味，除别捣研外，并捣罗为末，次入丹砂、麝香，再研匀，将乳香、半夏末入生姜汁煮作薄糊，和前药硬软得所，丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，食后，温米饮下。

治胃气不和，乾呕恶心，大补虚损，四倍散方：

诃黎勒煨，去核，一两 人参二两 白茯苓去黑皮，四两 白术半斤

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，盐少许，沸汤点服。如欲煎，每服三钱匕，水一盞，生姜五片，枣两枚，擘破，同煎至七分，温服，空心食前。

治乾呕恶心，益津液，和胃气，生姜丸方：

生姜二斤，和皮切作片子，以盐三两 淹一宿，慢火焙乾 甘草炙，锉 陈橘皮汤浸，去白焙。各四两 香白芷 缩沙去皮 胡椒各一两 蓬莪茂炮，二两

右七味，捣罗为末，以面糊和丸，如小弹子大，细研，丹砂为衣，每服细嚼一丸，温酒下，食前。

治乾呕，和胃气，养津液，生姜汤方：

生姜细切丝，十二两 草豆蔻去皮，四两 甘草生锉，半斤

右三味，先捣草豆蔻、甘草为末，同姜丝烂研匀，捏作饼子，焙乾，再捣罗为末，每服一大钱，盐汤点服，空心食前。

治乾呕，除邪热，和胃进食，安中散方：

小麦炒黄，四两 乾姜锉，炒，一两 甘草炙 陈曲炒。各半两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，枣汤调下。

治乾呕，和胃顺气，厚朴散方：

厚朴去粗皮，一斤 生姜半斤，去粗皮，切，焙 大枣一升，去核，焙 甘草四两

右四味，用水三斗，煮尽水为度，烂捣，拍作饼子，焙乾，再捣为散，每服一钱，沸汤点服。

治乾呕，和胃气，青橘散方：

青橘皮汤浸，去白 甘草锉。各一两 木香半两 白芷一分 桂去粗皮 枳壳去瓤，麸炒。各半两

右六味，先将甘草炒微黄色，后入药同炒褐色，捣罗为末，每服二钱匕，入盐沸汤点。

治乾呕，和胃下气，木香散方：

木香 丁香 檀香各半两，锉 人参 沉香 白茯苓去黑皮。各一两 甘草 槟榔锉。各一分

右八味，约水多少，慢火熬水尽，焙乾，捣罗为细末，每服一钱匕，入盐沸汤点。

治乾呕，和调胃气，小丁沉丸方：

丁香半两 沉香 甘草炙 缩沙仁 白芷炒黄 益智去皮。各一两 木香 茴香子炒。各半两 陈橘皮汤浸，去白，焙。一两 生姜一斤，细切，入青盐四两拌匀，淹一宿，焙乾 阿魏一分，用醋半升煎为膏

右一十一味除阿魏夜^①，捣罗为末，入阿魏膏拌匀，醋煮面糊和丸，如鸡头实大，研丹砂、麝香各少许，同为衣，空心，姜盐汤嚼下一丸。

治乾呕，和胃下气，草豆蔻汤方：

草豆蔻去皮 藿香用叶。各半两 丁香一分 白术半两 桂去粗皮，一分 枳壳去瓤，麸炒 陈橘皮汤浸，去白，焙 山芋各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，枣二枚，擘破，粟米少许，同煎至六分，去滓，食前温服。

治胃府虚寒，其气上逆，乾呕不止，人

① 夜：圣济总录作“外”。

参汤方：

人参 陈橘皮汤浸，去白，焙 附子炮裂，去脐皮 草豆蔻去皮，各一两 半夏汤浸去滑，生姜汁制 白术炒 甘草炙，锉 前胡去芦头，各三分 乾姜炮桂去粗皮，各半两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞半，生姜五片，煎至八分，去滓温服。

治乾呕烦闷，不入饮食，桂参汤方：

桂去粗皮 人参各半两 厚朴去粗皮，姜汁炙 缩沙仁各一两 白术半两 陈橘皮汤浸，去白，焙，三分 乾姜炮，半两 甘草炙，锉，三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入粟米并枣，同煎至七分，去滓温服。

治胃气逆，乾呕不止，和安汤方：

陈橘皮汤浸，去白，焙，一斤 甘草炙，锉，二两 乾姜炮，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓温服。

治乾呕不下食，参栗汤方：

人参一两 陈粟米一两半 生姜切碎，五两 半夏汤洗去滑七遍，四两，与生姜同杵碎，暴乾

右四味，同入银石锅中，慢火炒令焦黄，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，大枣二枚，去核，同煎至七分，去滓，微热服，空心食前。

治胃中不和，气逆乾呕，饮食不下，顺气汤方：

白术二两 白茯苓去黑皮，一两半 人参一两 甘草微炙，三分

右四味，咀咀如麻豆大，每服三钱匕，水一盞，入姜枣同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治乾呕，气逆不止，开胃丸方：

半夏曲微炒，三两 白豆蔻去皮 白术 陈

橘皮汤浸去白，焙，各一两 人参一两半

右五味，捣罗为末，用生姜汁煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服二十丸，不计时候，粥饮下，加至三十丸。

治乾呕气逆，不下饮食，半夏丸方：

半夏汤洗七遍去滑，焙乾，一两 乾姜炮，半两 丁香一分

右三味，捣罗为末，用生姜汁和为丸，如绿豆大，每服十丸，米饮下，加至二十丸。

治胃冷乾呕，手足厥逆，陈橘皮散方：

陈橘皮汤浸去白，焙，四两 甘草炙 缩沙仁 白芷各二两

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一大盞，入生姜半分，同煎至七分，去滓，不计时候，温服。

治胃气逆，乾呕烦闷，胡椒汤方：

胡椒三七粒 木香二钱 糯米一合

右三味同炒，以米熟为度，粗捣筛，分作三服，每服，水一盞，煎至七分，去滓温服。

治乾呕不止，陈橘皮饮方：

陈橘皮汤浸，去白，焙 甘草炙，各二两 草豆蔻去皮，五枚

右三味，粗捣筛，每服四钱匕，水一大盞，入生姜半分，切，同煎至七分，去滓，不计时候，温服。

治乾呕气逆，饮食不下，平气汤方：

甘草锉 厚朴去粗皮，各四两 乾姜刮净，锉，二两 生姜去皮，切，半斤 大枣一百枚

右五味，用水七升，同于银石器中煮，候枣熟，剥去皮核再煮，候水尽，焙乾，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，同煎至七分，去滓，稍热服，不拘时。

拔粹方

青镇丸： 治上焦吐，头发痛而有汗，脉弦。

柴胡一两 黄芩七钱半 甘草五钱 半夏一两

① 散：圣济总录作“饮”。

半，洗 青黛二钱 人参五钱

右为细末，姜汁浸证饼为丸，桐子大，每服五十丸，生姜汤下。

白术汤：治胃中虚损及痰吐者。

半夏曲半两 白术一钱 槟榔二钱半 木香炙甘草各一钱 茯苓二钱

右为末，每服二钱，生姜汤调下，食前。

金花丸：治吐食而脉弦者，由肝乘于脾而吐，乃由脾胃之虚，宜治风安脾。

半夏洗，一两 槟榔二钱 雄黄一钱半

右为末，姜汁浸证饼为丸，桐子大，生姜汤下。小儿另丸^①。

紫沉丸：治中焦吐食，由食积与寒气相假^②，故吐而痛。

半夏曲一钱 代赭石三钱 缩砂仁二钱 乌梅去核，二钱 杏仁去皮尖，一钱 丁香 槟榔各二钱 沉香 木香 白术各一钱 橘皮五钱 肉豆蔻巴豆霜各半钱

右为末，入巴豆霜令匀，醋糊为丸，桐子大，每服三十丸，食后，生姜汤下^③。

木香白术散：治呕而吐食，谓特实系^④强，是以腹中痛，当和之。又名丁香半夏汤。

木香 丁香各一钱 半夏曲一两 白术五钱 槟榔二钱 茯苓五钱 炙甘草四钱

右为末，浓煎芍药生姜汤，调下一二钱^⑤。

吐 证

吐证有三，气、积、寒也，皆从三焦论之。上焦在胃口，上通于天气，主内而不出；中焦在中脘，上通天气，下通地气，主腐熟水谷；下焦在脐下，通于地气，主出而不纳。是故上焦吐者，皆从于气，气者，天之阳也，其脉浮而洪，其证食已暴吐，渴欲饮水，大便结燥，气上冲而胸发痛，其治当降气和中；中焦吐者，皆从于积，有阴有阳，食与气相假^⑥，为积而痛，其脉浮而匿，其证或先痛而后吐，或先吐而后痛，治法当以小毒药去其积，槟榔、木香和其气；下焦

吐者，皆从于寒，地道也，其脉沉而迟，其证朝食暮吐，暮食朝吐，小便清利，大便秘而不通，治法当以毒药通其秘塞，温其寒气，大便渐通，复以中焦药和之，不令大便秘结而自愈也。

治上焦气热上冲，食已暴吐，脉浮而洪，宜先和中，桔梗汤。

桔梗 白术各一两半 半夏曲二两 陈皮去白 白茯苓 枳实麸炒 厚朴姜制炒香，各一两

右咬咀，水煎取清，调木香散二钱，隔夜，空腹服之。后气渐下，吐渐止，然后去木香散，加芍药二两，黄耆一两半，每一料中，叩筭加之。如大便燥结，食不尽下，以大承气汤去硝微下之，少利，再服前药补之。如大便复结，依前再微下之。

木香散：

木香 槟榔各等分

右为细末，前^⑦药调服。

厚朴丸：主翻胃吐逆，饮食噎塞，气上冲心，腹中诸疾。其药味即与万病紫苑丸^⑧同。方见伤寒门。其加减于后：

春夏再加黄连二两 秋冬再加厚朴二两

如治风，于春秋所加黄连、厚朴外，更加菖蒲、茯苓各一两半。

如治风痼不愈者，依春秋加减外，更加人参、菖蒲、茯苓各一两半。

如失精者，加菖蒲、白茯苓为辅。

① 丸：济生拔粹同。普济方卷二百六呕吐门引本方此下有“从少至多，渐以服之，以吐止为度，羈絆于脾，故饮食自下”等句。

② 假：济生拔粹同。普济方卷二百六呕吐门引济生拔粹方作“搏”。

③ 下：普济方卷二百六呕吐门引济生拔粹方此下有“吐愈则止”四字。

④ 系：济生拔粹同。普济方卷二百六呕吐门引济生拔粹方作“击”。

⑤ 钱：普济方卷二百六呕吐门引济生拔粹方此下有“积而痛，手按之愈痛，无积者，按之不痛，一方无丁香”等句。

⑥ 假：济生拔粹同。普济方卷二百六呕吐门三焦吐附论作“搏”。

⑦ 前：济生拔粹同。普济方卷二百六呕吐门引济生拔粹方作“煎”。

⑧ 万病紫苑丸：方见本书卷六十伤寒门三十四。

如肝之积，加柴胡、蜀椒为辅。

如心之积，加黄连、人参为辅。

如脾之积，加吴茱萸、乾姜为辅。

如肾之积，加菖蒲、茯苓为辅。秋冬久泻不止，加黄连、茯苓。

藿香安胃散：治呕吐不止。

藿香叶一两 半夏二两，洗 陈皮二两，去白厚朴一两，姜制 苍术三两，洗 甘草二两，炙

右为粗末，每服五钱，水一盏半，生姜五片，枣二枚，同煎，去滓温服。南北经验方、

袖珍方同。

加减二陈汤：治痰饮为患，或呕吐恶心，或头眩心悸，或中脘不快，或发为寒热，或因食生冷，脾胃不和，并宜服之。

丁香一两 半夏 橘红各五两 茯苓三两 炙甘草一两半

右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜七片，乌梅一箇，煎至六分，去渣，热服，不拘时候。治痞疾，加草豆蔻一两半，面裹，烧熟用。

南北经验方

呕 吐

和剂方理中汤^①：方见诸寒门。专治胃虚感寒，呕吐不止。医方大成、集成、袖珍方同。永类铃方呕吐霍乱。

和剂方丁附治中汤：治胃冷停痰，呕吐不已。

丁香 甘草炙 青皮炒 陈皮炒 人参各半两 附子炮 白术煨 乾姜煨。各一两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜五片，煎八分，空心热服。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

和剂方藿香半夏散^②：治胃虚中寒，停痰留饮，嘔逆呕吐。

半夏汤洗七次，炒黄色，二两 丁香皮半两 藿香叶一两

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜七片，煎七分，食前温服。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

和剂方香薷散^③：方见诸暑门。治伏暑呕吐。

医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

活人方生姜橘皮汤：治乾呕，或致手足厥冷。

橘皮四两 生姜半斤

右咬咀，每服，水七盏，煮至三盏，去滓，逐旋温服。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。

拔粹方四君子汤：卫生易简方治乾呕。

茯苓 白术 人参 黄芪各一两

右锉如麻豆大，每服一两，水三盏，生姜五片，煎至一盏，去滓温服。如吐泻转筋，头痛自汗，脉浮者，加桂五钱。如吐泻转筋，头痛无汗，脉浮者，加麻黄五钱。袖珍方同。

徐同知方养胃汤：治脾胃虚冷，不思饮食，翻胃呕吐。

丁香 缩砂仁 白豆蔻 人参 麦芽粉炙 袖珍方粉草 沉香 肉豆蔻 炮附子 橘红 麦曲各二钱半

右为细末，姜盐汤调下。

袖珍方

呕 吐

安脾散：治停饮伤胃，以致食咽酸，呕吐黄水不已。

高良姜一两，以百年尘壁土和水煮乾，切片 南木

① 理中汤：方见本书卷二十五诸寒门。

② 藿：太平惠民和剂局方作“藿”。

③ 香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一。

香 草果 面糊 人参 去芦 陈皮 去白 白术 丁
香 胡椒 白茯苓 各半两 甘草 炙，一两半
右为末，每服二大钱，空心，米饮入
盐点服，盐酒亦可。医方大成、集成、南北经验方同。
小半夏汤：治诸呕哕，心下坚痞，膈

间有痰水，眩悸。

半夏 五两 茯苓 三两

右咬咀，每服八钱，用水一盞半，煎至
一盞，入生姜自然汁，投药中更煎一两沸，
热服，无时。

永类铃方

呕 吐

济生丁沉半夏丸：治胃寒呕吐，吞咽
酸水。

丁香 一两 乾姜 炮 陈皮 净 半夏 制。各二两
白术 一两半

右细末，姜自然汁打糊，丸梧子大，每
五十丸，姜汤下。

烟霞圣效方

香灵丸：治呕吐不止。
丁香 六钱 五灵脂 四钱 朱砂 六钱

右同研匀，以狗胆汁丸如鸡头大，每服
一丸，生姜陈皮汤下。

施圆端效方

红豆丸：治诸呕逆，膈气翻胃，吐食
不止方。曹子忠方。

丁香 二各一^① 胡椒 缩砂 各二十一箇 红豆
十一介

右为细末，生姜汁为丸，如皂角子大，
每服一丸，枣一枚，去核，填药面裹，慢火
烧熟，细嚼，白汤送下，空心，日进三服，
其效如神。

寿域神方

呕 部

治乾呕欲死者，以半夏汤泡七次，一两
二钱半，生姜一两，咬咀，每服五钱，水二
钟，煎至八分，去滓，食后通口服。

一方：乾呕，若手足厥冷，宜食生姜。
此是呕方中圣药也。

一方：橘皮二两，汤浸去穢，锉，以
水一升，煎至五合，通口顿服。

一方：以鸡蛋去白，吞中黄数枚，即
愈也。

一方：取甘蔗汁，温令热服一升，日

三服。

一方：用生姜自然汁服一升。

一方：饮新汲井花水数升甚妙。

一方：以管安鼻孔内，各三寸许，吹
皂荚末入鼻中，令嚏出即痊。

治醋心，用吴茱萸一合，水三盞，煎至
七分，去滓顿服。纵浓亦须强服。近有人心
如蜥破，服此方后，二十年不发，其效如神。

一方：呕逆不能食，用诃子去核二两，
炒为末，蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，空
心，生姜汤送下。

^① 二各一：普济方卷三十六胃脘门无此三字。

一方：用槟榔四两，橘皮二两，为末，空心，用生蜜汤调服方寸匕，立效。

卫生易简方

呕 吐

治呕吐，用槟榔一颗，煨，陈皮一分，炙，为末，水一盏，煎半盏服。

治时气，呕逆不下食，用半夏半两，汤洗七次，生姜一两，水一盏，煎六分，去滓，分二服，不拘时，温服。

治久积冷，不下食，呕吐不止，冷在胃中，用半夏五两，汤洗七次，为末，每服三钱，白面一两，搜切作棋子，水煮面熟为度，以姜醋和服。

治呕逆不能食，用诃梨勒皮二两，去核，炒为末，蜜丸如梧桐子大，空心服二十丸，

日二服。

治呕哕不止，不欲食，用枇杷叶煮汁饮之。

治呕哕，用面醋和作弹丸二三十枚，煮熟漉出，浸浆水中少顷，乘热吞三两枚，加至八九枚，未定，晚后饭前再吞。

治胃受邪热，心烦喜冷，呕吐不止，用葛根二钱，半夏钱半，汤洗七次，甘草炙一钱，水一盏，入竹茹一块，姜五片，煎七分，去滓冷服，不拘时。

治口中常如淡泔呕出，用大黄六两，水六升，煎取二升，去滓分服。

金匱钩玄

呕 吐

胃中有热有痰，朱奉议以半夏、生姜、橘皮为主。孙真人误以哕为咳逆。刘河间谓呕者，火气炎上，此特一端耳！

胃中有热，膈上有痰者，二陈汤内加炒山栀子、黄连、生姜煎。

久病呕者，胃虚不纳谷也，宜用：

人参 黄芪 白术 香附

恶心、热、痰、虚，随证用药，皆用生姜。

御医撮要

生气汤：疗气滞不匀，胸虚痞，宿冷不消，心腹刺痛，除胀满噎，止呕吐恶心。常服调顺脾胃，进美饮食。

丁香 檀香 各一两半 乾姜 二两 丁香皮 一两

甘草 二两 胡椒 二钱半 盐 一两，常令不合盐点即旋入

右件七味，同杵，用慢火熅令香熟，乘熟入瓷器内，蜜覆候冷，碾罗作细末，密收勿泄气，每服半钱，沸汤点服，食前。

备预百要方

呕

理反胃吐逆，消痰进饮食方：

丁香 去蕊 木香 各一两 胡椒 二十介 糯米 二

分，焦令黄香

右细末，每以一钱，水一盏，煎至七分，和滓顿服，不计时候。

乾呕，羸瘦多睡，面痿黄，不下食，变

为陋愿，破棺煎方：猪胆和生姜汁，以米醋半合和，灌下部中，以手急捻，待气上至喉中乃除手，必下五色恶物及细赤小虫子，若未差更灌，不过三度。忌一切毒物。

乾呕不息方：

葛根汁服一升。

又水苏煎汁，服差为度。

又茅香煎汤服之。

又葡萄根浓煎汁，细细饮之。

又橡叶去脉，为末，五钱，水一盞，煎至七分，和滓服。

久呕方：

麻仁^{三兩}炒，研，水和取汁，著盐小许，服之立效。

呕吐汤饮不下方：

粟米半升，捣粉，沸汤和丸，如桐子大，煮熟点小盐食之。

食则还吐方：

大黄^{四兩} 甘草^{二兩} 以水三升，煮取一升，分二服。

烦闷吐逆，及五噎不下食方：

芦根^{五兩} 水三大盞，煮二盞，去滓服。露根慎不可用。

呕吐禁忌

巢氏病源

呕吐候

养生方云：八月勿食姜。一云：被霜瓜，

向冬发寒热及温病，食欲吐，或心中停饮不消，或为反胃。

呕吐导引

巢氏病源

呕吐候

养生方导引法云：正坐，两手向后捉腕，反拓席尽势，使腹絃絃上下七，左右换手亦然。除腹肚冷风宿气，积胃口冷食饮，进退吐逆不下。

又云：偃卧展胫，两手左跷两足肿^①

以鼻内气自极七息，除腰中病、食苦呕。

又云：坐，直舒两脚，以两手挽两足，自极十二通，愈肠胃不能受食吐逆。以两手直叉两脚底，两脚痛舒，以头枕膝上，自极十二通，愈肠胃不能受食吐逆。

① 肿：诸病源候论作“踵”。

膈 噎 门

巢氏病源

否噎病诸侯

八否候

夫八否者，荣卫不和，阴阳隔绝，而风邪外入，与卫气相搏，血气壅塞不通而成否也。否者，塞也；言府藏否塞，不宜通也。由忧悲气积，或坠堕内损所致；其病腹内气结胀满，时时壮热是也。其名有八，故云八否。而方家不的显其证状，范汪所录华佗太一决疑双丸方云，治八否五疝，积聚伏热留饮，往来寒热，亦不说八否之名也。

诸否候

诸否者，荣卫不和，阴阳隔绝，府藏否塞而不宣通，故谓之否。但方有八否、五否，或六否，以其名状非一，故云诸否。其病之候，但腹内气结胀满，闭塞不通，有时壮热，与前八否之势不殊，故云诸否。

噎候

夫阴阳不和则三焦隔绝，三焦隔绝则津液不利，故令气塞不条理也。是以成噎，此由忧悲所致，忧悲则气结，气结则不宜流使噎。噎者，噎塞不通也。

久寒积冷候

此患由血气衰少，府藏虚弱，故令风冷之气，独盛于内，其冷气久积不散，所以谓之久寒积冷也。其病令人羸瘦，不能饮食，久久不瘥，更触犯寒气，乃变成积聚，吐利而呕逆也。

腹内结强候

此由荣卫虚弱，三焦不调，则令虚冷在内，蓄积而不散也。又饮食气与冷气相搏，结强而成块，有上有下，或沉或浮，亦有根，亦无根，或左或右也，故谓之腹内结强。久而不瘥，积于年岁，转转长大，乃变成癥瘕病也。

圣 惠 方

五 膈 气 论

夫五膈气者，谓忧膈、悲膈、气膈、寒膈、热膈也。忧膈之病，胸中气结烦闷，津液不通，饮食不下，羸瘦，全无气力；悲膈之为病，心下苦实满，噎辄醋心，食不消，心下否涩，积结在于胃中，大小便不利；气膈之为病，胸胁逆满，咽塞不通，噫闻食臭；寒膈之为病，心腹胀满，咳逆，膈上苦冷，脐腹雷鸣，食不生肌；热膈之为病，藏有热气，五心中热，口烂生疮，骨烦四肢重，唇

口乾燥，身体头面手足或热，腰背疼痛，胸痹引背，水谷不消，不能多食，羸瘦少气，此是五膈形证也。经云：阳脉结，谓之膈。言忧悲寒热，动气伤神，而气之与神，并为阳也。伤动阳气，致阴阳不和，而腑脏生病，结于胸膈之间，故称为膈气。众方说五膈，牙²有不同，圣济总录此下云：又有十膈证各不同，大抵其发之原，不越于此也。但伤动之由有五，故云五膈气也。

¹ 中：太平圣惠方作“满”。

² 牙：太平圣惠方作“互”。

严氏济生方

五噎五膈论

素问云：阳脉结，谓之隔。盖气之与神并为阳也。逸则气神安，劳则气神耗。或寒温失宜，饮食乖度，七情伤感，气神俱扰，使阳气先结，阴气后乱，阴阳不和，脏腑生病，结于胸膈，则成膈。气留于咽嗝，则成五噎。五膈者，忧、恚、寒、热、气也；五噎

者，忧、思、劳、食、气也。其为病也，令人胸膈痞闷，呕逆噎塞，妨碍饮食，胸痛彻背，或胁下支满，或心中喜忘，咽噎，气不舒。治疗之法，调顺阴阳，化痰下气，阴阳平匀，气顺痰下，膈噎之疾无由作矣。又有下虚，气上控鬲，令人心下坚满痞急，肌中苦痹，缓急如刺，不得俯仰，名曰胸痹。

儒门事亲

凡十膈五噎浪分支派疏

病派之分，自巢氏始也，病失其本，亦自巢氏始也。何者？老子曰：少则得，多则惑。且俗谓噎食一证，在内经苦无多语，惟曰三阳结谓之膈。三阳者，谓大肠、小肠、膀胱也。结，谓结热也。小肠热结则血脉燥，大肠热结则后不圉，膀胱热结则津液涸，三阳既结则前后闷涩²，下既不通，必反上行，此所以噎食不下，纵下而复出也。谓胃为水谷之海，日受其新，以易其陈，一日一便，乃常度也。今病噎有³三日、五日，或五七日不便，是乖其度也，亦明矣。岂非三阳俱结于下，广肠枯涸，所食之物，为咽所拒，纵入太仓，还出喉咙⁴，此阳火不下，推而上行也。故经曰：少阳所至为呕涌，溢食不下，此理岂不晓然。又气厥论云：肝移寒于心为狂，膈中注阳⁵与寒相薄，故隔食而中不通，此隔阳与寒为之也，非独专于寒也。六节藏象又云：人迎四盛以上为格阳。王太仆云：阳盛之极，故隔拒而食不得入。正理论曰：格则吐逆，故膈亦当为格。后世强分为五噎，谓气、忧、食、思、劳也，后又分为十膈五噎，其派既多，其惑滋甚。人之溢食，初未必遽然也。初或伤酒食，或胃热欲

吐，或胃风欲吐，医氏不察本原，火里烧姜，汤中煮桂；丁香未已，豆蔻继之；荜拨未已，胡椒继之；虽曰和胃，胃本不寒，虽曰补胃，胃本不虚。设如伤饮，止可逐饮；设如伤食，止可逐食；岂可言虚，便将热补。素问无者，于法犹非；素热之人，三阳必结；三阳既结，食必上潮。医氏犹云：胃寒不纳，燔针钻肉，炷艾灼肌，苦楚万千。三阳转⁶结，分明一句，到了难从，不过抽薪，最为紧要。扬汤止沸，愈急愈增，岁月弥深，为医所误。人言可下，退阳养阴。张眼吐舌，恐伤元气。止在冲和，闭塞不通，经无来路，肠宜通畅，是以鸣肠，肠既不通，遂成噎病。世传五噎宽中散，有姜有桂，十膈散有附有乌，今予既斥其方，信乎与否，以听⁷后贤。或云：忧恚气结，亦可下乎？余曰：忧恚磐礴，便同大郁，太仓公见此皆下。法废以来，千年不复，今代刘河间治鬲气噎食，用承气三汤，独超近代。今用药者，不贯主用⁸，将谓风

1 凡：儒门事亲作“斥”。
2 涩：儒门事亲作“塞”。
3 有：儒门事亲作“者”。
4 喉咙：儒门事亲作“咽嗝”。
5 注阳：儒门事亲作“阳气”。
6 转：儒门事亲作“热”。
7 听：儒门事亲作“听”。
8 不贯主用：儒门事亲作“不明主使”。

狂嘻嘻，冰晒^①及观其效，犹昧本原。既懒问咨，妄兴非毁。今予不恤，姑示后人，用药之时，更详轻重。假如闷久，慎勿陡攻，纵得攻开，必虑后患，宜先润养，小著汤丸，累累加之，开^②局自透。其或咽噎，上阻涎痰，轻用苦酸，微微涌出，因而治下，药势易行。设或不行，蜜盐下导，始终勾引，两药相通，结散阳消，饮食自下，莫将巴豆，耗却天真，液燥津枯，留毒不去。人言此病，曾下夺之，从下夺来，转虚转痞，此为巴豆，非大黄、牵牛之过。箕城一酒官，病呕吐，

踰年不愈，皆以胃寒治之。丁香、半夏、青陈、姜附，种种燥热，烧锥燎艾，莫知其数，或小愈，或复剧，且十年，大便涩燥，小便赤黄，命予视之。予曰：诸痿喘呕，皆属于上。王太仆云：上谓上焦也，火气炎上之气，谓皆热甚而为呕。以四生丸下三十行，燥粪肠垢，何啻数斗^③。其人昏困一二日，频以冰水呷之，渐投凉乳酪、芝麻饮，时时咽之。数日外，大啜饮食，精神气血如昔，继生三子，至五旬而卒。

十形三疗

隔食中满

遂平李官人妻，病咽中如物塞，食不下，中满，他医治之不效。戴人诊其脉曰：此痰

隔也。内经曰：三阳结为膈。王启玄又曰：格阳云阳盛之极，故食格拒而不入。先以通经散越其一半，后以舟车丸下之，凡三次，食已下，又以瓜蒂散再越之，健啖如昔日矣。

澹寮方

膈噎

夫膈噎之证最难治，亦未易识也。大概气郁于胸膈而生痰饮，每为阻碍，遇饮食则膈而不下，食而不久，又和痰饮吐出。或误认为翻胃，或噎食酸臭，似有宿食，药丸硬物则吞不下膈，此之谓五膈。愚尝疗二三贵人者有此疾，或用嘉禾散、五膈散，或更灸中脘并气海穴，继之以下气化痰之剂，悉有效，而不能速安，须静自将理，而后可矣。又有才饮食入咽嗑而阻碍，多致吐出者，谓五噎，尤难治之。今备录诸家之说，以待审察，而用药云。

噎病不在外，不在内，不属冷，不属热，

不是实，不是虚，所以药难取效。此病缘忧思悲怒，动气伤神，气积于内。气动则诸证悉见，气静则疾候稍平，扪之而不得疾之所在，视之而不知色之所因，听之而不知音之所发，故针灸服药，皆不获效，此乃神意间病也。顷京师一士人有此证，劝令净观内住，将一切用心力事，委之他人，服药方得效，若不如此，恐卒不能安。孙真人云：妇人嗜欲多于丈夫，感病倍于男子，加以慈恋爱憎，嫉妒忧悲，染著坚牢，情不自抑，倘有斯疾，则疗之尤难。鸡峰方。

① 冰晒：儒门事亲作“不”。

② 开：儒门事亲作“关”。

③ 斗：儒门事亲作“升”。

永类铃方^①

五噎五膈

诸方论皆以顺气化痰，温脾养胃，顺调阴阳，气顺痰消，诚是。此七情内伤，脾胃郁而生痰，痰与气搏，升而不降；是气为浊气，非得于天之清气者，人人有此清气，而清气常不足，浊气常有余，清气多，浊气少，病自不生，痰不必化，脾胃不待温养也。若必顺化温养，则浊气者愈挠，而不能清矣。支派疏论之极详且验，别刊于后。昔先君子患此，惜见此疏之晚，其后先兄得此疏，于湖口以归，方悟前所用者，皆顺化温养之剂，病已危困，过期而不得用矣，哀哉！

七情之气留于咽隘，则成五噎。

气：饮食必于静处，噫啐，胸背痛。苏合香丸和姜汁、四七汤、七气汤、二陈汤、温胆汤、四磨汤、济生五噎散、三因沉香汤、简易四磨饮子。

忧：喜怒忧忆伤肺，大便不和，或微嗽。分心气饮磨沉香、四磨汤、圣惠半夏散；大便不通，槟榔散；烦闷，大腹皮散。

思噎：情思不乐，面青浮，心怔忡，目视眈眈。参香散、圣惠昆布丸、木香丸。

劳：伤神体瘦，异梦，气上胸满。生料嘉禾散、济生胃丹。

食：饮食生冷，或与津液结为瘕，为膈虫。五膈丸有椒附者，噎；食瘕，又陈皮连白一两，青黛、姜黄各半两，为末，蒜汁浸，

蜜丸弹子大，噙化。

永嘉中僧患殄死，弟子开胸，得鱼指大，无目，养之盆中，后投青黛，乃化为水，此乃生瘕，饮食所致。

七情之气结于胸膈，则成五膈。趺阳脉紧而涩，难治。

气：闭塞，胸胁满，噫闻食臭。局方五膈宽中散、丁沉透膈汤、生嘉禾散、御院十膈散、通膈散、济生五膈散、大仓丸、集成经验夺命回生散。

忧：气结烦闷，津液不通，羸瘦乏气。分心气饮磨沉香、五膈宽中散、三因沉香散、圣惠人参汤。

悲膈：心下实满，噫辄醋心，痞涩，大小便不利。简易分心气饮磨沉香、二陈汤加枳实、枳壳、四磨饮子；胸痞，济生瓜蒌实丸、百一选安脾散。

寒：腹胀咳逆，膈上苦冷，腹鸣。局方膈气散、丁香煮散、御院十膈散、济生灵砂丸、杨氏姜合丸、本事附子散、百一选附子草果饮、仁斋丁香煮散、集成丁香附子散、又附子丁香散。

热：藏热，五心中热，口烂生疮，四支或热，通见呕吐胃热门。支派疏四生丸、三乙承气汤、调理对金饮子、圣惠大黄丸、羚羊角散、六味槟榔散、紫苏散、枳壳丸；胃热，济生竹茹汤。

玉机微义

论膈噎治病之因

丹溪云：胃为水谷之海，脾为消化之器，清和则健而运行。世人以痰饮胃^②吐诸气，多服香热之药，偏助气血沸腾。其始也，胃

液凝聚，其久也，脾气耗散，传化渐迟。又以乌附丹剂服之，积久，血液俱耗，胃脘乾槁。其槁在上，近咽之下，水饮可行，食物

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

② 胃：玉机微义作“呕”。

难入，间或可入，入亦不多，名之曰噎。其槁在下，与胃为近，食虽可入，难尽入胃，良久复出，名之曰膈，亦曰反胃。大便秘，小若羊矢然，名虽不同，病出一体。或曰千金治噎膈反胃，未尝废姜、桂等药，何吴子之多言也？予曰：气之郁滞，久留清道，非借香热，不足以行。然悉有大黄、石膏、竹茹、芒硝、泽泻、前胡、朴硝、茯苓、黄芩、芦根、瓜蒌等药为之佐使，其始则同，其终则异也，病邪易伏，其病自安。

论五噎五膈

严氏云：五噎五膈者，由喜怒不常，七情伤于脾胃，郁而生痰，痰与气搏，升而不降，饮食不下。盖气留于咽嗝者，则成五噎，结于胸膈者，为五膈。五噎之名，忧、思、劳、食、气也。五膈之名，忧、恚、寒、热、气也。其病令人胸膈痞闷，呕逆噎塞，妨碍饮食。治法调顺阴阳，化痰下气，阴阳平匀，气顺痰下，则病无由作矣。

按：膈噎之证，皆由气聚成积，自积成痰，痰积之久，血液俱病。以其为病在咽、在膈，故前人立膈噎二者之名，三因方又分五噎五膈，病状徒有其名，为治则一而已，故不叙焉。又严氏为化痰下气之说，夫气之不下，痰之不化，必有为病之因，苟不治其本，而专以香燥之药治其标，痰气何由而自下也。

论三阳结为膈病

子和云：内经曰：三阳结，谓之膈。三阳者，大、小肠、膀胱也。结，谓热结也。小肠热结则血脉燥，大肠热结则不圆，膀胱热结则津液涸，三阳既结，则前后闭涩，下既不通，必反上行，所以噎食不下，纵下而复出也。此阳火不下推^②而上行也。故经曰：少阳所至为呕，涌溢，食不下，此理明矣。后世强分为十膈五噎，其派既多，其惑滋甚。人之溢食，初未遽然也，或伤酒食，或胃热

欲吐，或胃风欲吐，医者不察本原，投下香桂、胡椒、丁香之属。设如伤酒伤食，正可攻逐，岂可言虚，便将热补。素热之人，三阳必结，食必上潮。医氏犹云，胃寒不纳，燔针灼艾，三阳转结，岁月弥深，遂成噎病。世传五噎宽中散，有姜有桂，十膈散有附有乌，其可用乎？今代刘河间治膈气噎食，承气三汤，独超近代。用药之时，更详轻重。假如闭久，宜先润养，小著汤丸，累累加之，关局^③自透。其或咽噎，上阻痰涎，微用酸苦涌出，因而治下，药势易行，设或不行，蜜盐下导，结散阳消，饮食自下，莫将巴豆，耗却天真。

按：此论三阳结为膈病，力辟世俗言胃冷用热药之误，可谓明矣。但用药专指承气而言，则失之太峻。盖此药有实热者，可用之，其有脾胃衰虚并血液枯竭之人，皆在所禁也。

论噎为诸气所致

针经曰：怒气所至，食则气逆而不下；劳气所至，为咽噎病，为喘促；思气所至，为中痞，三焦闭塞，为咽嗝不利。

论噎塞由阴中伏阳所致

发明曰：噎者，六府之所生，阳也，气也。塞者，五藏之所生，阴也，血也。二者皆由阴中伏阳而作也。

谨按：噎为七情所发，或因三焦传化失常所致，此即主于气也。或血液所亏，胃脘乾槁，或血积所致，即皆因于血也。塞，由填塞不通之义，故发明有治幽门不通，噎塞不便，通幽汤例。盖阳无阴不能施化，阴之失位而阳伏其中，传化不变而反上行矣。然人有所击扑坠跌^④，内致血瘀，忽即吐而食不能纳，此由气血俱伤所可见也。大抵始由

① 吴：玉机微义作“吾”。
② 推：玉机微义作“降”。
③ 局：玉机微义作“局”。
④ 跌：玉机微义作“跌”。

气致者，初当从气治之，由血致者，当从血治之，岂可类用香热之剂，反耗气血耶！但

世俗拘泥，不能究乎病情，遂成危证也。悲夫！

千金方

嘔^①塞

五嘔^②丸：治胸中久寒，呕逆逆气，
食饮不下，结气不消方。古今录验云：五噎者，
气噎、忧噎、劳噎、食噎、思噎。气噎者，
心悸，上下不通，噎嘔不彻，胸胁苦痛；忧
噎者，天阴，苦厥逆，心下悸动，手足逆冷；
劳噎者，苦气，膈肋下支满，胸中填塞，令
手足逆冷，不能自温；食噎者，食无多少，
惟胸中苦塞，常痛不得喘息；思噎者，心
悸动，喜忘，目视眈眈，此皆忧恚嗔怒，寒
气上入胸胁所致也。

乾姜 蜀椒 食茱萸 桂心 人参 各五分
细辛 白术 茯苓 附子 各四分 橘皮 六分

右十味为末，蜜和丸，如梧子大，以酒
服三丸，日三，不知，稍加至十丸。

又方：治五种之气皆令人噎方。

人参 半夏 桂心 防风^{一作防葵} 小草
附子 细辛 甘草 各二两 紫菀 乾姜 食茱
萸 芍药 乌头 各六分 枳实 一两

右十四味为末，蜜丸如梧子大，以酒服
五丸，日三，不知，加至十五丸。乌头与半夏
相反，但去一味合之。

竹皮汤：治噎，声不出方。

竹皮^③ 用竹叶 细辛 各二两 甘草 生姜
通草 人参 茯苓 麻黄 五味子 桂心 各
一两

右十味，哎咀，以水一斗，煮竹皮减二
升，去竹皮，下药，煮取三升，分三服。

乾姜汤：治饮食辄噎方。集验名半夏汤。

乾姜 石膏 各四两 栝楼根^{集验作桔梗} 人参
桂心 各二两 半夏 小麦 各一升 吴茱萸 二升 甘

草 一两 赤小豆 三十粒

右十味，哎咀，以酒五升，水一斗，煮
枣二十枚，去滓，合煮取三升，分三服。

通气汤：治胸满气噎方。

半夏 八两 生姜 六两 桂心 三两 大枣 三十枚

右四味，哎咀，以水八升，煮取三升，
分五服，日三夜二。

羚羊角汤：治气噎不通，不得食方。

羚羊角 通草 橘皮 各二两 厚朴 吴茱
萸 乾姜 各三两 乌头 五枚

右七味，哎咀，以水九升，煮取三升，
分三服，日三。

又方：

杏仁 桂心 各三两

右二味为末，蜜丸如枣大，稍稍咽之，
临食先含弥佳。

治卒噎方：神巧万全方、肘后方卒噎。

满口著蜜食之 千金月令、肘后方含少许蜜。即下。

经验良方同。

又方：神巧万全方卒噎。捻取饭盆边零饭
一粒，食之即下。经验良方同。

又方：神巧万全方卒噎。刮舂杵头细糠，
含之即下，神验。经验良方、备预百要方同。

治诸噎方：

常食乾粳米饭，即不噎。

又方：末火炭蜜丸如弹子大，含少少
咽即下。

又方：老牛涎枣核大，水中饮之，终
身不复噎。千金月令、神巧万全方、肘后方同。

① 嘔：备急千金要方作“噎”。

② 嘔：备急千金要方作“噎”。

③ 一：备急千金要方此下有“方”字。

千金月令

主卒哕及咽方：

右饮新汲水，细细咽之。

圣惠方

治五膈气诸方

夫五膈气者，一曰忧膈，二曰悲膈，三曰气膈，四曰寒膈，五曰热膈。此皆寒温失宜，食饮乖度，或悲怒气逆，思虑伤心，致使阴阳不和，胸膈否塞，故名膈气也。

治五膈气，胸中烦满，否塞不通，心腹虚胀，心下结实，饮食不下，诃黎勒散方：

诃黎勒 一两，煨，用皮 木香 三分 人参 三分，去芦头 青橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 沉香 半两 益智子 半两，去皮 桂心 半两 槟榔 半两 枇杷叶 半两，拭去毛，炙微黄 草澄茄 半两 赤茯苓 半两 高良姜 半两，锉 白豆蔻 半两，去皮 白术 半两 前胡 一两，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服。 圣济总录：诃黎勒 煨，去核 木香 各一两 人参 青橘皮 汤浸去白，焙。各半两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，一两 沉香 锉 益智 去皮 桂 去粗皮 槟榔 锉 枇杷叶 炙，去毛 草澄茄 赤茯苓 去黑皮 高良姜 白豆蔻 去皮 白术 各半两 前胡 去芦头，一两 甘草 炙，锉，半两 右一十七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，同煎至七分，去滓热服，不以时候。

治五膈气噎闷，饮食不下，宜服半夏散方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑 木通 一两，锉 桂心 一两 赤茯苓 二两 陈橘皮 二①两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔 二两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不

计时候，稍热服。

治五膈气噎，胸胁逆满，每食，即气塞不通，前胡散方：

前胡 一两，去芦头 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮 二两，汤浸，去白瓢，焙 桂心 一两 诃黎勒皮 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治五膈气，胸心气滞，满闷不通，宜服利膈散方：

郁李仁 四两，汤浸去皮了，捣研如膏，看多少入白面，滴水 和溲硬软得所，辨作饼子，于微火上焙令黄色 木香 半两 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 肉豆蔻 半两，去壳 槟榔 半两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 诃黎勒 一两，煨，用皮微② 甘草 一分，炙微赤，锉 桂心 半两 麝香 半分，细研

右件药，捣细罗为散，入麝香研令匀，不计时候，以生姜汤调下二钱。

治五膈气，壅塞不通，木香散方：

木香 一两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 诃黎勒 一③两，煨，用皮 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 麝香 一分，细研

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热酒调下二钱。

治五膈气，食饮不下，渐将羸瘦，桃花散方：

桃花 二④两，当年者 槟榔 三两 缩沙 二两，去皮

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 微：太平圣惠方无此字。

③ 一：太平圣惠方作“半”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

马牙消二两 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣细罗为散，每日不计时候，以热酒调下壹钱。

治五膈气，胸中不利，藏腑壅滞，宜服通中散方：

牵牛子一两半，微炒 槟榔三分 桂心一分 乾姜一分，炮裂，锉 木香一分

右件药，捣细罗为散，每服，以热酒调下二钱，空腹，可二服，续续①，更以壹两盏热茶投之，得利三两行，下得恶物为效。神巧万全方同。

治五膈气，咽喉不利，难下饮食，胸背俱闷，或时呕哕，桂心丸方：

桂心 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 诃黎勒皮 木香 昆布 洗去咸味 琥珀 细研 陈橘皮 汤浸，去白瓢，焙 白术 乾木瓜 去瓢 沉香 鸡舌香 已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以生姜汤下二十丸，或丸如弹子大，绵裹壹丸，不问早晚，含化咽津亦得。

治五膈气，久不下食，心胸妨闷，多吐酸水，诃黎勒丸方：

诃黎勒皮二两 乾姜一两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桂心一两 陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，每日不问早晚，常含壹丸，咽津。如患甚，即将一丸，以煎汤嚼破服。

治五膈气，心胸壅噎，食不能下，木香丸方：

木香一两 肉豆蔻一两，去壳 诃黎勒皮二两 槟榔一两 桂心一两 麝香一钱②，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以生姜橘皮汤下二十丸。

治五膈气，胸心妨闷，食少胃虚，四肢无力，羚羊角丸方：

羚羊角屑一两 人参一两，去芦头 诃黎勒皮

二两 桂心一两 乾姜半两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以橘皮汤下三十丸。

治五膈气，胸膈不利，腹胁胀痛，胃气虚弱，饮食不下，蓬莪茂丸方：

蓬莪茂一两 诃黎勒皮二两 白术一两 桂心二两 乾姜一两，炮裂，锉 赤茯苓二两 陈橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 木香一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治五膈气，饮食难下，胸膈噎闷，四肢不利，草豆蔻丸方：

草豆蔻 去皮 附子 炮裂，去皮脐 远志 去心 桂心 细辛 乾姜 炮裂，锉 川椒 去目及闭口者，微炒去汗。已上各一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，不计时候，含一丸咽津。

治五膈气，心胸不利，痰饮留滞，宿食不消，或为霍乱，心痛醋心，心腹气满，积冷时多，人参丸方：

人参三分，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 赤茯苓三分 乾姜三分，炮裂，锉 桂心三分 细辛三分 赤芍药三分 诃黎勒皮一两半 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜枣汤下二十丸。如似有物在咽喉中，即取十丸，并成一丸，含化咽津。

治五膈气，心胸气壅，宿食不消，腹胀满，大肠秘涩，郁李仁丸方：

郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 圣济总录二两 汉椒半两，去目及闭口者，微炒去汗 人参半两，去芦头 甘草

① 续：太平圣惠方作“服”。

② 钱：太平圣惠方作“分”。

一分，炙微赤，锉 桂心 半两 乾姜 半两，炮裂，锉 细辛 半两 赤芍药 半两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 总录二两 胡椒 半两 附子 半两，炮裂，去皮脐 川大黄 二两，锉碎，微炒 木香 一两 诃黎勒皮 二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下三十丸。神巧万全方同。

治五种膈气，喉咽不利，心胸壅塞，食少无力，琥珀丸方：

琥珀 一两，细研 槟榔 一两 木香 一两 诃黎勒皮 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 五味子 半两 桂心 一两 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 一两，锉碎，微炒 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 昆布 半两，洗去咸味 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 白术 一两

右件药，捣罗为末，入琥珀研匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎生姜枣汤下三十丸。

治五种膈气，壅滞气逆，心腹胀痛，宿食不消，宜服碯^①砂丸方：

碯^②砂 一两，细研 沉香 一两 木香 一两 诃黎勒皮 一两 附子 一两半^③，炮裂，去皮脐 槟榔 一两 半 乾姜 一两，炮裂，锉 桃仁 一百二十枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入碯^④砂同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治五膈气逆，腹胁妨闷，羸瘦著床，往来寒热，腹中不调，或利或呕，四肢少力，宜服川椒丸方：

川椒 一两，去目及闭口者，微炒去汗 桂心 一两 食茱萸 半两 细辛 二^⑤分 乾姜 半两，炮裂，锉 诃黎勒皮 一两 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 远志 半两，去心 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 木香 半两 附子 半两，炮裂，去皮脐 当归 半两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下二十丸。

治五膈气，心痛，咽中如有物，吐之不出，食饮渐少，乾姜丸方：

乾姜 一两，炮裂，锉 麦门冬 一两半，去心，焙 附子 半两，炮裂，去皮脐 细辛 一两 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗 远志 半两，去心 甘草 半两，炙微赤，锉 人参 一^⑥两，去芦头 食茱萸 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治五膈气，或宿食不消，或为霍乱，或心腹疼痛，腹胀不思饮食，宜服槟榔丸方：

槟榔 一两 桂心 一两 乾姜 一两，炮裂，锉 赤茯苓 一两 诃黎勒皮 一两 白豆蔻 半两，去皮 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 甘草 一分，炙微赤，锉 人参 半两，去芦头 枳实 半两，麸炒微黄 细辛 半两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸。

治五膈气，胸背俱闷，不下饮食，宜服此方：

陈橘皮 二两，汤浸，去白瓢，焙 川朴硝 一两 木香 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下三十丸。

治五膈气，吐逆，食饮不下，心胸气壅滞，宜服此方：

丁香 二两，末 生姜 一斤，取汁 酒 一中盏

右件药，相和令匀，以文火熬成膏，不计时候，以热酒调下半匙。

治五膈气，心胸噎塞，背闷不食方：

诃黎勒 十枚，煨五枚用皮，五枚生用 大腹子 十枚，五枚煨用，五枚生用

右件药，捣细罗为散，每服二钱，如^⑦

① 碯：太平圣惠方作“礞”。

② 碯：太平圣惠方作“礞”。

③ 半：太平圣惠方无此字。

④ 碯：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 一：太平圣惠方作“半”。

⑦ 如：太平圣惠方作“以”。

茶煎服之。

治五膈气，大黄丸方：

川大黄 锉碎，微炒 诃黎勒 剥用皮。已上各半两
右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以温水下二十丸，以微利为度。

治膈气咽喉噎塞诸方

夫膈气者，由胸中气结烦闷，津液不通，饮食不下是也。凡阴注于内，阳结于外，谓之隔也，皆忧恚寒热，动气伤神。气之与神，并为阳也，伤动阳气，致阴阳不和，藏腑生病，结滞于胸膈之内，上搏于咽喉之间，或壅或塞，不得宣通，故言膈气，咽喉不利也。

治膈气不顺，上攻咽喉，噎塞，或加烦热，四肢疼痛，羚羊角散方：

羚羊角屑 一两 柴胡 一两半，去苗 赤芍药 一两
诃黎勒皮 一两 桑根白皮 一两，锉 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 大腹皮 一两，锉 枳实 三分，麸炒微黄 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服之。

治膈气，咽喉噎塞，全不下食，射干散方：

射干 一两 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 甘草 半两，炙微赤，锉 诃黎勒皮 三分 木通 三分，锉 枳实 三分，麸炒微黄 桂心 三分 鸡舌香 三分 紫苏子 三分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服之。

治膈气，咽喉噎塞，心神虚烦，难下饮食，人参散方：

人参 三分，去芦头 甘草 半两，炙微赤，锉 射干 一两 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓤，焙 羚羊角屑 三分 桂心 半两 诃黎勒皮 一两半 乌梅 一两，去核，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服之。

治膈气，咽喉噎塞，心胸满闷，不下饮

食，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两半 桑根白皮 一两半，锉 枳实 一两，麸炒微黄 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 人参 一两，去芦头 木香 三分 甘草 三分，炙微赤，锉 射干 三分 大腹皮 一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，因食即噎塞，如有肉脔在咽中不下，陈橘皮散方：

陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 槟榔 一两 桔梗 一两，去芦头 木通 三分，锉 赤茯苓 一两 百合 三分 羚羊角屑 一两半 马薤子 一两，微炒 紫苑 一两，去苗土 射干 三分 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，全不思食，或食即欲呕，咽中噎塞，食稍难下，宜服此柴胡散方：

柴胡 一两半，去苗 桔梗 三分，去芦头 槟榔 三分 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 诃黎勒皮 三分 赤茯苓 三分 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 桂心 半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，咽喉噎塞，全不思食，肩背气壅，四肢烦疼，昆布丸方：

昆布 二两，洗去咸味 羚羊角屑 一两 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓 ① 一两 木香 一两 射干 一两 旋复花 一两 前胡 二两，去芦头 川升麻 一两 郁李仁 二两，汤浸去皮，微炒 桔梗 二两，去芦头 紫苑 一两，去苗土

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治膈气，咽喉噎塞，食饮不下方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑 乾姜 一两，炮裂，锉 昆

① 一：太平圣惠方作“二”。

布二两，洗去咸味

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。神巧万全方同。

又方：

右以碓嘴上细糠，蜜丸如弹子大，不计时候，含壹丸，细细咽津。琐碎录、肘后方、卫生易简方同。

治膈气妨闷 诸方

夫膈气妨闷者，由忧患思虑，冷热不调，气结胸中，上下否隔，饮食噎塞，津液不通，虚冷之气，攻迫咽喉，故令妨闷也。

治膈气妨闷，不能下食，吐逆烦喘，诃黎勒散方：

诃黎勒皮一两 木香三分 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 五味子三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 人参三分，去芦头 桂心三分 赤茯苓三分 芦根一两，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气不散，胸中噎塞，不下食，时时妨闷，白术散方：

白术半两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓一两 大腹皮一两，锉 人参半两，去芦头 枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄 木香半两 前胡二两，去芦头 槟榔一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散 每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸妨闷，不能下食，槟榔散方：

槟榔三分 前胡一两，去芦头 桂心半两 郁李仁三①分，汤浸去皮，微炒 草豆蔻半两，去皮 川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 乾姜半两，炮裂，锉 木香三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹

中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸壅滞妨闷，大腹皮散方：

大腹皮锉 赤茯苓 木香 丁香 芎藭 白术 沉香 陈橘皮 汤浸，去白瓢，焙 人参 去芦头 草豆蔻 去皮 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心 已上各半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，胸中妨闷，痰壅不下食，紫苏散方：

紫苏茎叶二两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 半夏一两，汤洗七遍，去滑 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 柴胡二两，去苗 槟榔一两 赤茯苓一两 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。神巧万全方同。

治膈气，心胸妨闷，常欲呕吐，汤水不下方：

桑根白皮一两，锉 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 木香半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气胀满，吃食妨闷，脚手烦疼，渐加羸瘦，四肢无力，枳壳丸方：

枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 木香一两 槟榔一两 麦门冬一两半，去心，焙 羚羊角屑一两 赤芍药一两 赤茯苓二两 前胡二两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治膈气，心腹妨闷，不能下食，诃黎勒丸方：

诃黎勒皮二两 槟榔一两 木香一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 五味子一两 川芒硝一两

右件药，捣罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，煎生姜枣汤下二十丸。

① 三：太平圣惠方作“二”。

膈 噎 门二

圣 惠 方二

治膈气呕逆不下食诸方

夫膈气呕逆不下食者，由胃中有寒，寒从胃上，结搏于胸中，经络否涩，气不宣和，后①有患怒气逆，寒热不调，脾胃气虚，痰饮留滞，故令呕逆不能下食也。

治膈气，心胸不利，食即呕逆，草豆蔻散方：

草豆蔻 一两，去皮 人参 三分，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 白术 半两 桂心 半两 木通 半两，锉 槟榔 半两 鸡舌香 半两 赤茯苓 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，胸中壅滞，痰毒上攻，呕逆不能下食，半夏散方：

半夏 一两，汤洗七遍，去滑 人参 一两，去芦头 赤茯苓② 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 射干 半两 桂心 半两 草豆蔻 一两，去皮 旋复花 半两 枳实 半两，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，胃虚呕逆，从朝至夜，不能饮食，胸中痛，气渐羸困，白术散方：

白术 一两 人参 一两，去芦头 乾姜 半两，炮裂，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 五味子 半两 曲末 一合，炒微黄 大麦蘖 一合，炒微黄 桂心③ 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，不多④下食，心腹气满，时或呕逆，诃梨勒散方：

诃梨勒皮 二两 赤茯苓 一两 木香 半两 白术 一两 桂心 一两 大腹皮 一两，锉 木通 一两，锉 草豆蔻 一两，去皮 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，不能食，腹内冷气，或吐逆，宜服厚朴散方：

厚朴 一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 人参 一两，去芦头 白术 一两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 木通 三分，锉 桂心 三分 赤茯苓 三分 陈橘皮 二⑤两，汤浸去白瓢，焙 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，呕逆，不下食，腹胁胀，四肢不和，宜服此方：

诃梨勒皮 一两 人参 三分，去芦头 青橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术 三分 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

① 后：太平圣惠方作“复”。

② 苓：太平圣惠方此下注有“一两”二字。

③ 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 多：太平圣惠方作“能”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

治膈气，呕逆，不能下食，脾胃气弱，四肢乏力，丁香散方：

丁香 半两 青橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 白茯苓 一两 人参 一两，去芦头 枇杷叶 半两，拭去毛，炙微黄 桂心 一两 半夏 一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，噎塞不能下食，食即呕逆，人参散方：

人参 半两，去芦头 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 白术 半两 沉香 半两 紫苏茎叶 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，不能饮食，食即呕逆，吴茱萸散方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归 一两，性，微炒 人参 一两，去芦头 青橘皮 三分，汤浸去白瓢，焙 茱萸 三分 高良姜 三分，性 槟榔 三分 胡椒 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治膈气，呕逆不能下食，脾气弱，陈橘皮散方：

陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 粟米 半合，炒微黄 甘草 半两，炙微赤，性 诃梨勒皮 二两 丁香 一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生姜汤调下一钱。

治膈气，食饮不下，呕逆不定，日渐羸瘦，木香丸方：

木香 半两 人参 半两，去芦头 赤茯苓 半两 甘草 半两，炙微赤，性 汉椒 半两^①，去目及闭口者，微炒去汗 桂心 一两 细辛 半两 赤芍药 半两 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 川大黄 一两，性碎，微炒 附子 半两，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，性 郁李仁 一两，汤浸去皮，微炒 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃梨勒皮 一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治膈气，脾胃久冷，气滞呕逆，不能下食，枳壳丸方：

枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 木香 半两 草豆蔻 三分，去皮 赤茯苓 三分 当归 三分，性，微炒 桂心 二^②分 蒟蒻 一两 茱萸 一两 人参 三分，去芦头 胡椒^③ 白术 三分 诃梨勒皮 一两 桔梗^④ 乾姜 半两，炮裂，性 槟榔 三分 甘草 一分，炙微赤，性

右件药，捣罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以姜枣汤下二十丸。

治膈气呕逆，不能下丸^⑤方：

桑叶末 二两 半夏 一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以醋浆水一中盏，煎至六分，入生姜汁少许，不计时候，稍热并滓服。

治膈气痰结诸方

夫膈气痰结者，由气脉闭塞，津液不通，因饮水积聚，在于胸膈之间，不能消散，故结成痰也。

治膈气，痰结气滞，不思食饮，肩背壅闷，四肢烦疼，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 桂心 三分^⑥ 大腹皮 一两，性 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 白术 半两 木通 三分，性 旋复花 半两 前胡 一两，去芦头 槟榔 一两 诃梨勒皮 二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，胸中痰结，食不消化，腹中胀

① 两：太平圣惠方此下有“汤浸”二字。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 椒：太平圣惠方此下注有“半两”二字。

④ 梗：太平圣惠方此下注有“三分去芦头”五字。

⑤ 丸：太平圣惠方作“食”。

⑥ 分：太平圣惠方作“两”。

满雷鸣，大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，
微炒 白术一两 旋复花一两 枇杷叶一两，去毛，
炙微黄 桔梗二①两，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 木
香三分 桂心一两 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令
香熟 半夏②一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，胸中痰结，否塞不通，不能饮食，旋复花散方：

旋复花半两 木香半两 赤茯苓一两 白术一两
人参一两，去芦头 前胡一两，去芦头 半夏一两，汤洗七遍，去滑 桂心一两 青橘皮三分，汤浸去白瓤，焙 芎藭一两 附子半两，炮裂，去皮脐 大腹皮半两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，痰结脾冷，食饮不下，胸中刺痛，槟榔丸方：

槟榔一两 白术一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 前胡一两，去芦头 高良姜一两，锉 桃仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 半夏一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治膈气痰结，心胸积滞，气不宣散，饮食不下，前胡丸方：

前胡一两，去芦头 川大黄三分，锉碎，微炒 白术三分 旋复花半两 肉豆蔻三③分，去壳 人参三分，去芦头 麦门冬一两，去心，焙 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下二十丸。

治膈气，痰结否塞，心胸壅闷，芫花丸方：

芫花一两，醋拌炒令乾 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 桂心一两 杏仁一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 桔梗一两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，食前以温酒下二丸。

治膈气，痰结气逆，不能下食，半夏丸方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙 薯蓣一两 乾姜半两，炮裂，锉 甘草一分，炙微赤，锉 黄丹一两，炒令紫色④

右件药，捣罗为末，入黄丹同研令匀，煮枣肉和丸，如梧桐子大，每于食前，煎人参生姜汤下二十丸。

治膈气，胸中痰结，气逆不下饮食方：

木香一两 青橘皮二两，汤浸去白瓤，焙 白豆蔻三分，去皮 郁李仁二两，汤浸去皮，微炒，别研如泥

右件药，捣细罗为散，研入郁李仁令匀，每于食前，以川椒七粒煎汤，调下一钱。神巧万全方同。

治五膈气呕吐酸水诸方

夫五膈气呕吐酸水者，由⑤胸中气滞，胃有宿冷，饮水停积，乘于脾胃，脾得水湿，则不能消于⑥水谷，故令气逆胀满呕吐酸水也。

治五膈气，呕吐酸水，寒气上攻，胸中刺痛，腹胁胀满，饮食不下，白术散方：

白术一两 木香半两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 荜拔半两 槟榔一两 人参一两，去芦头 川大黄一两，锉碎，微炒 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 半夏：太平圣惠方无此药。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 紫色：太平圣惠方作“黄”。

⑤ 由：太平圣惠方无此字。

⑥ 于：太平圣惠方无此字。

治五膈气，脾胃寒，不能下食，呕吐酸水，时复胸膈刺痛，槟榔散方：

槟榔二两 人参一两半，去芦头 肉豆蔻一两，去壳 白术一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 半夏三分，汤洗七遍，去滑 草拔一两 高良姜一两，锉 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治五膈气，心胸久冷结滞，时多呕吐酸水，不思饮食，厚朴散方：

厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 高良姜半两，锉 桂心半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治五膈气，脾胃冷滞，每欲食则多呕吐酸水，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 槟榔一两 高良姜半两，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 草拔一两 白术一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治五膈气，脾胃虚冷，呕吐酸水，不能下食，四肢乏力，丁香散方：

丁香半两 白术三分 桂心一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 半夏半两，汤洗七遍，去滑 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 藿香半两 人参三分，去芦头 赤茯苓三分 乾姜半两，炮裂，锉 诃梨勒皮一两 甘草一分，炙微赤，锉 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治五膈气，胃中宿冷，食不消化，呕吐酸水，陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 白术二①两 人

参一两，去芦头 胡椒半两 肉豆蔻一两，去壳 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治五膈气，呕吐酸水，脾胃虚寒，不能下食，半夏散方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 槟榔半两 红豆蔻半两，去皮 桂心三分 木香半两 白术三分 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 赤茯苓三分 当归半两，锉，微炒 高良姜半两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治五膈气，脾胃虚冷，食不消化，呕吐酸水，四肢不和，面色青黄，渐加羸弱，木香散方：

木香半两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 草拔半两 乾姜半两，炮裂，锉 诃梨勒皮一两 大腹皮三分 桂心半两 附子一两，炮裂，去皮脐 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒下一钱。

治五膈气，胸中噎塞，呕吐酸水，不能下食，诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两 鸡舌香②半两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 白豆蔻半两，去皮 人参半两，去芦头 赤茯苓半两 白术三分 前胡三分，去芦头 桂心一两 甘草一分，炙微赤，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 高良姜一两，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以陈米粥饮调下二钱。

治五膈气，及胃口不和，多吐酸水，不思饮食，木香散方：

木香半两 附子三分，炮裂，去皮脐 人参三分，去芦头 丁香半两 乾姜半两，炮裂，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 诃梨勒皮一两 草豆蔻一两，去

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 鸡舌香：太平圣惠方作“龙脑香”。

皮 射干 半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎生姜枣汤调下二钱。

治五膈气，脾胃久冷，呕吐酸水，脐腹疔痛，不思饮食，草豆蔻丸方：

草豆蔻 一两，去皮 附子 一两，炮裂，去皮脐 缩砂 一两，去皮 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 乾姜 半两，炮裂，锉 枳实 半两，麸炒微黄 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心 三分 鸡舌香 半两 槟榔 半两 木香 半两 当归 半两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，以水浸蒸饼，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以热酒下三十丸。

治五膈气滞，宿食不消，呕吐酸水，腹胀不能下食，赤茯苓丸方：

赤茯苓 一两 陈橘皮 三两，汤浸去白瓢，焙 大麦蘖 一两，炒微黄 桂心 二两 乾姜 一两，炮裂，锉 人参 一两，去芦头 神曲 二两，炒微黄 木香 一两 诃梨勒皮 二两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸。

治五膈气，脾胃久冷，圣济总录膈气痰结。呕吐酸水，不能下食，木香丸方：

木香 一两 青橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 桂心 一两 白术 一两 盆① 智子 一两，去皮 肉豆蔻 一两，去壳 细辛 半两 总录去苗叶 吴茱萸② 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，酒煮饭烂研和丸，如梧桐子大，不计时候，以生姜汤嚼下十丸。总录右九味，捣罗为末，以酒煮面糊丸，如绿豆大，每服十五丸，食后生姜汤下。

治气膈心腹痞满诸方

夫气膈心腹痞满者，由寒气在于胸膈，逆满咽塞不通，噫闻食臭，心腹胀满，此皆荣卫不和，阴阳隔绝，藏腑否塞，而不宣通，故令心腹痞满也。

治气膈心腹痞满，不下饮食，肩背壅闷，

四肢烦疼，柴胡散方：

柴胡 二两，去苗 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 白术 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 赤茯苓 二两 槟榔 二两 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 赤芍药 一两 诃梨勒皮 ③ 两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气膈吐涎痰，食不消化，心腹痞满雷鸣，枇杷叶散方：

枇杷叶 一两，拭去毛，炙微黄 人参 一两，去芦头 槟榔 一两 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 桔梗 一两，去芦头 陈橘皮 二两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治气膈，心腹痞满，脾胃气虚弱，不能饮食，诃梨勒散方：

诃梨勒皮 一两 人参 三分，去芦头 京三棱 三分，微炮，锉 草豆蔻 一两，去皮 白术 三分 赤茯苓 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 槟榔 三分 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 乾姜 三分，炮裂，锉 桂心 三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎生姜橘皮汤调下一钱。

治气膈，心腹痞满，四肢拘急，体重，白术散方：

白术 三分 木香 半两 诃梨勒皮 ④ 分 桂心 三分 甘草 一分，炙微赤，锉 丁香 半两 人参 半两，去芦头 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 草豆蔻 一两，去皮

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎生姜木瓜汤调下二⑤ 钱。

治久患气膈，心腹痞满，咽喉噎塞，不下食饮，宜服此方：

枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 诃梨勒皮 一两半

① 盆：太平圣惠方作“益”。

② 萸：太平圣惠方作“黄”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎生姜橘皮汤，调下一钱。

治气膈，咽喉噎塞，心腹痞满，不下饮食，胸背俱闷，赤茯苓丸方：

赤茯苓一两 桂心一两 乾姜三分，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 羚羊角屑一两 诃梨勒皮二两半 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，不计时候，常含一丸咽津。如患甚，即将一丸，以煎汤研破服亦得。

治气膈，心腹痞满，不下饮食，或时呕吐，四肢不和，人参丸方：

人参二两，去芦头 桂心一两 赤茯苓一两 诃梨勒皮一两 甘草一分，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸。

治气膈，脾胃久冷，心腹痞满，吃食无味，面色萎黄，沉香丸方：

沉香半两 丁香半两 木香半两 槟榔半两 桂心一两 诃梨勒皮一两 川大黄半两，锉碎，微炒 肉豆蔻半两，去壳 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以姜枣汤嚼下十丸。

治膈气宿食不消诸方

夫膈气宿食不消者，由寒气在于脾胃之间，使谷不化也，此皆脾藏虚弱，不能磨之，则经宿而食不消也。

治膈气，脾胃久冷，宿食不消，心腹虚胀，四肢瘦弱，宜服厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 沉香三分 青橘皮半两，汤浸去白瓢，焙 槟榔半两 丁香半两 诃梨勒皮一两半 桂心半两 白术三分 高良姜三分，锉 草豆蔻一两，去皮 木香三分 人参三分，去芦头 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，胸中不利，宿食不化，木香散方：

木香一两 桃仁半两，汤浸去尖双仁，麸炒微黄 草豆蔻一两，去皮 诃梨勒皮二两 桂心一两 槟榔一两 麦蘖三分，炒微黄 白术三分 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气壅滞，不下饮食，或宿食不消，草豆蔻散方：

草豆蔻三分，去皮 青橘皮三分，汤浸去白瓢，焙 诃梨勒皮一两 益智子半两，去皮 人参三分，去芦头 细辛半两 赤茯苓半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 半夏半两，汤洗七遍，去滑 丁香一分 甘草一分，炙微赤，锉 槟榔三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气壅滞，脾胃虚弱，宿食不消，四肢虚乏，革澄茄散方：

革澄茄一两 人参半两，去芦头 草豆蔻半两，去皮 细辛一两 木香半两 白术三分 大腹皮三分，锉 京三棱半两，微煨，锉 五味子半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 高良姜半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 诃梨勒皮一两 青橘皮半两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。神巧万全方同。

治膈气壅滞，不下饮食，或宿食不消，人参散方：

人参一两，去芦头 木香半两 槟榔半两 乾姜三分，炮裂，锉 白术一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 桂心一两 青橘皮二分，汤浸去白瓢，焙 京三棱一两，微煨，锉 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓一两 诃梨勒皮一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服二钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，脾胃积冷，宿食不消，心胸不利，诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两 人参三分，去芦头 白术三分 黄耆三分，锉 神曲一两，炒微黄 木香三分 桂心三分 麦蘖三分，炒微黄 高良姜三分，锉 草豆蔻三分，去皮 陈橘皮半两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散^①，不计时候，以生姜汤调下一钱。

治胸膈气滞，脾胃虚冷，饮食不消，面无颜色，人参散方：

人参一两，去芦头 赤茯苓一两 木香半两 白术一两 麦蘖三分，炒微黄 附子一两，炮裂去皮脐 诃梨勒皮一两 缩砂半两，去皮 吴茱萸一分^②，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以粥饮调下一钱。

治膈气，心胸妨闷，不能下食，食不消化，诃梨勒丸方：

诃梨勒皮一两半 槟榔二两 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 木香一两 陈橘皮二两，汤浸去白瓢，焙 白术一两 前胡一两半，去芦头 五味子一两

右件药，捣罗为末，以枣瓤和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以姜枣汤下三十丸。

治膈气不下食，纵食不能消化，神曲丸方：

神曲四两，炒微黄 麦蘖四两，炒微黄 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮一两半，汤浸去白瓢，焙 桂心一两 诃梨勒皮一两半 乾姜一两，炮裂，锉 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸。

治膈气心胸中痛诸方

夫膈气心胸中痛者，由宿有寒气在于藏

腑之间，因其经络否涩，不得宣通，藏虚邪盛，上攻于胸中，邪气与正气相击，故令心胸中痛也。

治膈气壅滞攻心，胸中连肩背痛，日夜不止，赤茯苓散方：

赤茯苓一两 桂心一两 人参一两，去芦头 陈橘皮二两，汤浸去白瓢，焙 白术一两 蓬莪术一两 大黄一两，锉碎，微炒 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸冷硬结痛，下气槟榔散方：

槟榔一两 木香一两 陈橘皮一两半，汤浸去白瓢，焙 枳实一两，麸炒微黄 前胡一两，去芦头 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸冷气，疼痛，不食少力，丁香散方：

丁香半两 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心三分 白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 赤芍药半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入酒半小盏，更煎三两沸，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸中伏滞冷气，痰^③痛，饮食不下，桂心散方：

桂心一两 前胡一两，去芦头 人参一两，去芦头 牛李根一两，锉 诃梨勒皮二^④两 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸中烦满疼痛。及走疰，气欲绝，柴胡散方：

① 散：太平圣惠方作“末”。
② 分：太平圣惠方作“两”。
③ 痰：太平圣惠方作“疼”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。

柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 当归三分，锉，微炒 木香一两 槟榔一两 犀角屑一两 麝香三^①钱，细研

右件药，捣筛为散，入麝香研匀，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸中积冷气痛，心中满闷，不能下食，或时呕吐，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心一两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸中气痛，不可忍方：

木香半两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心三分

右件药，捣细罗为散，每服二^②钱，以水一中盏，煎至六分，和滓，不计时候，稍热服。

治膈气，心胸中虚寒疼痛，厚朴散方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心一两 白术一两 陈橘皮一两半，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治膈气，食后呕逆，心胸中疔痛方：

乾姜半两，炮裂，锉 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 白术二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治膈气，心胸中气逆，时复疼痛，枳实散方：

枳实一两，麸炒微黄 桂心一两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治膈气，心胸间痛，宜服此方：

白术一两 枳实一两，麸炒微黄 神曲一两，炒微黄

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以热酒调下一钱。

治膈气，心胸气滞疼痛，连于腹胁，饮食不下，木香丸方：

木香一两 青橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 槟榔一两 桂心一两 乾姜半两，炮裂，锉 人参三分，去芦头 细辛三分 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 川乌头半两，炮裂，去皮脐 贝母三分，煨微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸，常含三五丸咽津，甚佳。

治膈气，心胸间痛，气逆，饮食不下，小草丸方：

小草三分 桂心三分 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜三分，炮裂，锉 细辛三分 附子半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治五噎诸方

夫五噎者，一曰气噎，二曰忧恚噎，三曰食噎，四曰劳噎，五曰思噎。虽有五名，皆由阴阳不和，三焦隔绝，津液不行，忧恚噎^③怒，所以谓之五噎。噎者，噎塞不通故也。

治五噎，胃管气滞，心胸满闷，咽中噎塞，不能下食，人参散方：

人参半两，去芦头 半夏半两，汤洗七遍，去滑 桂心半两 乾姜半两，炮裂，锉 白术半两 草豆蔻一两，去皮 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 荜拔半两 大腹皮一两，锉 丁香半两 诃梨勒皮一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“三(一)”。

③ 噎：太平圣惠方作“噎”。

治五噎，心胸不利，痰壅食少，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 槟榔二两 前胡一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 桔梗一两，去芦头 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，小麦、小豆各五十粒，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治噎不下食，心胸烦闷，不得眠卧，芦根散方：

芦根一两，锉 木通半两，锉 射干三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 赤茯苓半两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治噎，心胸烦满，食饮不下，腹胁妨闷，诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两半 桂心三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮一两，汤浸去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 芦根一两，锉 木瓜三分，乾者 木香半两 羚羊角屑三分

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎木瓜汤调下一钱。

治噎，心胸短气，烦闷不能下食，半夏丸方：

半夏二^①两，汤洗七遍，去滑 木香一两 枳壳二两，麸炒微黄，去瓢 羚羊角屑一两 桂心一两半

右件药，捣罗为末，以生姜自然汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，煎木瓜汤下一^②十丸。

治噎，不能下食，咽喉壅塞，心胸烦闷，生姜汁煎方：

生姜汁五合 白蜜五两 人参二两，去芦头 捣罗为末 百合二两，捣罗为末 牛酥五合

右件药，内铜锅中，以慢火煎如膏，不计时候，含一丸如半枣大，咽津，或煎人参汤调下一茶匙亦得。 神巧万全方同。

又方：

右取春杵头糠，细罗，以老牛涎和丸，如弹子大，不计时候，含一丸咽津。

治气噎诸方

夫气噎者，由阴阳不和，脏气不理，寒气填于胸膈，故噎塞不通，而谓之气噎，令人喘悸胸背痛也。

治气噎，食饮不下，腹中雷鸣，大便不通，利气槟榔散方：

槟榔一两 木香半两 芎藭半两 诃梨勒皮一两 昆布一两，洗去咸味 桂心半两 甘草一分，炙微赤，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气噎不通，心悸喘急，胸背疼闷，咽喉壅塞，半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 柴胡一两，去苗 羚羊角屑一两 射干三分 赤茯苓一两 桔梗三分，去芦头 昆布一两，洗去咸味 甘草半两，炙微赤，锉 木香半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气噎，心膈壅塞，不能下食，宜服此方：

赤茯苓一两 桂心半两 桑根白皮一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入粟米一茶匙，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咽喉不利，胸膈气噎，不能下食方：

半夏一两半，汤洗七遍，去滑 桂心三分 木香半两

右件药，捣粗罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

计时候，温服。

治胸中气噎，不下食，喉中如有肉块方：

昆布二两，洗去咸味 小麦二合

右件药，以水三大盏，煎候小麦烂熟，去滓，每服不计时候，吃一小盏，仍拣取昆布，不住含三两片子咽津，极妙。

治气噎，胸膈不利，烦满不下食方：

蜜半升 酥半升 生姜汁半升

右件药相和，以慢火煎成膏，收于瓷合中，每取半枣大，含化咽津，或内热酒中调服之亦得。

治胸膈气噎塞，烦闷不下饮食，腹胁妨胀，秘涩不通，大腹皮丸方：

大腹皮一两，锉 木香一两 诃梨勒皮一两 桂心半两 川大黄一两半，锉碎，微炒 半夏一两，汤洗七遍，去滑 前胡一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 青橘皮一两，汤浸去白瓤，焙 芎藭三分 乾木瓜一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎生姜木通汤下三十丸。

治食噎诸方

夫食噎者，此由藏冷而不理，津液涩少，而不能传行饮食，故食入则噎塞不通，故谓之食噎，胸内痛不得喘息，食不下是也。

治饮食喜噎，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 乾姜①一两，炮裂，锉 石膏二两 人参二②两，去芦头 栝蒌根一两 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，小麦、小豆各五十粒，同煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治食噎，饮食不下，妨闷极甚，羚羊角散方：

羚羊角屑一两 前胡一两，去芦头 甘草③两，

炙微赤，锉 人参二两，去芦头 陈橘皮二两，汤浸去白瓤，焙 赤茯苓一两 马薊子二两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治气膈食噎方：

川大黄一两，锉碎，微炒 诃梨勒皮一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十丸。

治胸膈气滞，食噎不下方： 圣济总录名昆布丸方。

春杵头细糠一合 昆布末一两 总录洗去咸，焙

右件药，用老牛涎一合，生百合汁一合，二味以慢火煎，入少蜜，搅成膏，搜前二味丸如鸡头实大，不计时候，含一丸细细燕④津。 神巧万全方同。

治酸⑤咽吐水及白沫，食饮不消，腹胁胀满，槟榔散方：

槟榔一两 厚朴⑥两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草半两，炙微赤，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 白术一两 诃梨勒皮一两 陈橘皮一两半，汤浸去白瓤，焙 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治食讠醋咽多噎，食饮⑦不下，脾胃虚冷，白术散方：

白术二⑧两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 高良姜一两，锉 桂心一两 人参一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治醋咽，胸中气塞，食饮不下，半夏散方：

- ① 一：太平圣惠方作“半”。
- ② 二：太平圣惠方作“一”。
- ③ 一：太平圣惠方作“半”。
- ④ 燕：太平圣惠方作“咽”。
- ⑤ 酸：太平圣惠方作“醋”。
- ⑥ 一：太平圣惠方作“二”。
- ⑦ 饮：太平圣惠方无此字。
- ⑧ 二：太平圣惠方作“一”。

半夏 半两，汤洗七遍，去滑 人参 一两，去芦头 赤茯苓 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 诃梨勒皮 二两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治脾胃冷气上攻，胸膈切痛，醋咽不能下食，木香散方：

木香 一两 厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 槟榔 一两 陈橘皮 二两，汤浸去白瓢，焙 白术 二两 甘草 半两，炙微赤，锉 高良姜 一两，锉 前胡 二两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治胸胁支满，背上时寒，腹胀多噫，醋咽气逆，前胡丸方：

前胡 一两半，去芦头 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 桂心 一两 草豆蔻 一两，去壳 高良姜 一两，锉 乾姜 半两，炮裂，锉 赤茯苓 一两 吴茱萸 一两，汤浸七遍，

焙乾，微炒 赤芍药 一两 厚朴 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 川大黄 二两，锉碎，微炒 杏仁 一两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸。

治脾肺气冷，上攻胸膈，呕吐酸水，不思饮食，腹胁虚胀，槟榔丸方：

槟榔 半两 高良姜 三分，锉 陈橘皮 半两，汤浸去白瓢，焙 桂心 一分 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃梨勒皮 半两 半夏 半两，汤洗七遍，去滑 草豆蔻 半两，去皮 白术 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜汤下三十丸。

又方：

槟榔 二两 陈橘皮 一两半，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以生姜蜜汤调下一钱。

大 全 本 草

金匱玉函方治五噎，心膈气滞，烦闷吐逆，不下食。芦根五两，锉，以水三大盏，煮取二盏，去滓，不计时候温服。

孙尚药方治诸吃噎。橘皮二两，汤浸去瓢，锉，以水一升，煎之五合，通热顿服。更加枳壳一两，去瓢，炒，同煎之服，效。

三 因 方

五 噎 证 治

夫五噎者，即气噎、忧噎、劳噎、思噎、食噎，虽五种不同，皆以气为主。所谓气噎者，心悸，上下不通，噫哕不彻，胸背痛；忧噎者，遇天阴寒，手足厥冷，不能自温；劳噎者，气上膈，肋下支满，胸中填塞，攻背疼痛；思噎者，心怔悸，喜忘，目视眈眈；食噎者，食无多少，胸中苦寒，疼痛，不得喘息，皆由喜怒不常，忧思过度，恐虑无时，

郁而生涎，涎与气搏，升而不降，逆害饮食，与五膈同，但此在咽嗑，故名五噎。

五噎散： 治五种噎，食饮不下，胸背痛，呕哕不彻，攻刺疼痛，泪与涎俱出。

人参 茯苓 厚朴 去粗皮，锉，姜汁制炒 枳壳 去瓢，麸炒 桂心 甘草 炙 诃子 炮，去核 白术 橘皮 白姜 炮 三棱 炮 神曲 炒 麦蘖 炒。各二两 木香 炮 槟榔 蓬术 炮。各半两

右为末，每服二钱，水一盏，生姜三片，枣子一枚，煎七分，得效方煎至十分。空心温服，

盐汤点亦得。

沉香散： 治五噎五膈，胸中久寒，诸气结聚，呕逆噎塞，食饮不化，结气不消，常服宽气通噎，宽中进食。

白术 茯苓 各半两 木通 南北经验方、袖珍方三
两 当归 橘皮 青皮 大腹子 大腹皮 经验方、袖
珍方三两，得效方核柳 木香^①得效方无 芍药 各二两 得
效方、经验方、袖珍方各一两 甘草 炙，一两半 医方大成、
集成、经验方、袖珍方、永类铃方一两 白芷 三两 紫苏
叶 得效方四两 枳壳 麸炒去穢，取三两 经验方、袖珍方一两

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，
枣一枚，煎七分，空腹温服。 得效方右
锉散，每服水一杯，姜三片，枣二枚，煎至
六分，空腹温服。

嘉禾散： 治中满下虚，五噎五膈，脾胃不和，胸膈痞闷，胁肋胀满，心腹刺痛，可^②思饮食。如中焦虚痞，不任攻击，脏腑虚寒，不受峻补，或因病气衰，不复常，稟受怯弱，不能多食，尤宜服之。

枇杷叶 去毛，蜜汁涂，炙 薏苡仁 微炒 缩砂
仁 人参 茯苓 各一两 石斛 细锉，用酒拌和，微炒
大腹子 微炒 沉香 木香 藿香 杜仲 去皮，姜
酒涂，炙微焦 随风子 如无，拣紧小阿子代。各三分 谷
槩 微炒 白豆蔻 五味子 微炒 桑白皮 丁香
槟榔 青皮 各半两 半夏饼 炙黄 神曲 各一分 甘
草 炙，两半 陈皮 三分 白术 炒，二两

右为末，每服二钱，水一盏，生姜三片，
枣三枚，煎至七分，温服，不计时。五噎，
入乾柿一枚同煎，十服见效。膈气叶^③逆羸
困，入薤白三寸，枣五枚同煎。

盐津丸： 治五疰八痞。

独头蒜 不拘多少，每介开七窍，入去皮江子七粒，湿纸
裹煨，研为膏，非大蒜也。 丁香 清寒方不火 橘红 木
香 清寒方不火 草拨 胡椒

右等分为末，用蒜膏为丸，如梧子大，
先嚼盐少许，令生津液，乾咽二粒，渐加至
三五丸，临卧服。

广五行记： 永徽中，有僧维则病噎，
不能食，语弟子曰：吾死之后，便可开吾胸

喉，视有何物。言绝而卒。弟子果开视胸中，
得一物，形似鱼而有两头，遍体皆肉鳞，弟
子置器中，跳跃不止，戏以诸味，皆随化尽。
时夏中蓝盛作淀，有一僧以淀置器中，此虫
遂绕器中走，须臾化为水，此乃生瘕，非五
噎比，后人因以蓝治噎，误矣。清寒方、肘后方同。

五膈证治

病有五膈者，胸中气结，津液不通，饮
食不下，羸瘦短气，名忧膈；中脘实满，噎^④
则醋心，饮食不消，大便不利，名曰思膈；
胸胁逆满，噎塞不通，呕则筋急，恶闻食臭，
名曰怒膈；五心烦热，口舌生疮，四肢倦重，
身常发热，胸痹引背，不能多食，名曰喜膈；
心腹胀满，咳嗽气逆，腹下若冷，雷鸣绕脐，
痛不能食，名曰恐膈。此皆五情失度，动气
伤神，致阴阳不和，结于胸膈之间，病在膈
中之下，故名五膈。若在咽嗑，即名五噎，
治之五病同法。

五膈丸： 治忧患思虑，膈塞不通，及
食冷物即发，其病苦心病^⑤，不得气息，引
背痛如刺，心下坚大如粉絮，清寒方心下坚硬。紧
痛欲吐，吐即差，食饮不下，甚者手足冷，
短气，或上气喘急呕逆，悉主之。

麦门冬 去心 甘草 炙。各五两 人参 四两 川
椒 各^⑥出汗 清寒方去目及闭口者 远志 去心，炒 细辛
去苗 桂心 炒^⑦三两 清寒方去粗皮，不火，一两 乾姜 炮，
二两 附子 炮，一两

右为末，蜜丸弹子大，含化，日三夜二，
胸中当热，七日愈。亦可丸如梧子大，米汤
下二、三十丸。延年方，夏加麦门冬、甘草、
人参各一两。经心录，以吴茱萸代桂，治遇
寒冷则心痛，咽中有物，吐不出，咽不入，
食饮减少，并可服之，不拘时候。得效方同。

① 木香：三因极一病证方论作“槟榔”。

② 可：三因极一病证方论作“不”。

③ 叶：三因极一病证方论作“吐”。

④ 噎：三因极一病证方论作“噎”。

⑤ 病：三因极一病证方论作“痛”。

⑥ 各：三因极一病证方论作“炒”。

⑦ 炒：三因极一病证方论作“各”。

宽膈丸：治气不升降，胸膈结痞。

木香 藿藿方不火 京三棱 炮 青皮 各半两 藿藿方去白 半夏 三两，汤洗七次 大腹子 一分 藿藿方一两

右为细末，姜汁糊为丸，梧子大，食后米汤下二、三十丸。得效方同。

嘉禾散① 沉香散② 并治五膈。方见前。

神巧万全方

治五膈气噎闷，或吐逆不下食，硃砂丸方：

大附子 一介，剉去中心肉，别和后药，杵 硃砂 水飞过 丁香 已上各半两 青橘皮 去白 木香 肉豆蔻 各一分 槟榔 三分，生用

右以净硃砂，内入剉了附子中和，不尽，都将熟面如馒头裹入，灰中煨令焦，却和丁香等，都杵为末，滴水和，再杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下。

五膈丸：治寒冷则心痛，咽中有物，吐之不出，咽之不下方。

乾姜 炮 桂心 各二两 麦门冬 去心 细辛 去苗 人参 去芦 茱萸 各二两 附子 炮 远志 去心 椒 炒令汗出 甘草 炙。各一两

右件，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，空心酒下二十丸。

治五气，胸中烦满，否塞不通，心腹虚胀，心下结实，饮食不得，宜服诃梨勒散方：

白芷 沉香 丁香 诃梨勒皮 前胡 各一两 木香 锉 人参 去芦 厚朴 去皮，姜汁涂炙。各三分 沉香 研 青橘皮 去白 益智子 去皮 桂心 去皮 枇杷叶 拭去毛，炙 草澄茄 炒 赤茯苓 去皮 高良姜 锉 白豆蔻 去皮 白术 切 甘草 炙。已上各半两

右捣罗为末，每服四钱，以水一中盏，生姜半分，煎至六分，去滓，热服。

治五种膈气，壅滞气逆，心腹胀痛，宿食不消，宜服丁沉丸：

丁香 沉香 木香 诃梨勒皮 附子 炮 硃砂 水飞过 乾姜 炮 青橘皮 去白 神曲 别杵。已上各一两 槟榔 一两半 桃仁 一百二十个，汤去皮，麸炒黄

右件捣为末，以硃砂、神曲，别以酒煮为膏和搜，丸如梧桐子大，每服二十丸，生

姜汤下。

治食物过饱不消，遂成痞膈将死方：

马牙消 一大两，碎之，如无，以朴消代之 吴茱萸 半斤，陈者

右煎茱萸，取浓汁投滓，承热服之，久未转，更进一服立愈。唐窦群尝话，在常州时，食脍不消，痞结闷甚，诸药悉不转，腹坚气绝，医徐彦庄处得此方，服乃瘥。窦云微此殆绝。

噎病方

夫噎病，亦有五种，谓气噎、忧噎、食噎、劳噎、思噎。噎者，噎塞不通，心胸不利，饮食不下也。治法各随其证候而治之。

治五噎立效方：

枇杷叶 拭去毛，微炙黄 陈橘皮 去白。各一两 生姜 半两

右为粗散，都以水二大盏半，煎至一盏半，去滓，不计时间，温分三服。

治五噎，胸膈咽喉不利，痰逆食少，宜服此方：

右用半夏七枚，小者汤浸，洗去滑，捣罗为末，作一服，以浓生姜汤调服之。患年多者，不过三服瘥。

治卒食噎方：

陈橘皮 一两，汤浸去白，焙，捣为末

右以水一大盏，煎取半盏，稍热顿服。

肘后方、备预百要方同。

又方：左右傍人，可与轻解衣带，勿令噎者知，则愈。

① 嘉禾散：方见本卷引三因方。

② 沉香散：方见本卷引三因方。

是斋医方

治噎，溪口王省幹择中传，以萝卜浓煎汤，如熟水饮之。

治男子妇人气噎病，立僧正方：

鸡素子 两个和宿食，用湿纸裹，黄泥固济，炭火内烧，

将烟断时取出，去黄泥，素子内物不可去分毫 木香 一钱
丁香 一钱 沉香 一钱

右四味，同为细末，用煮枣去皮核，丸如梧桐子大，每服三十丸，食前下。

琐碎录

治膈气

一切气痛，延胡索不拘多少，每服二钱，热酒调下 甚者，不过再服。

胸中噎塞，用寡妇梳一枚，烧灰，煎钊匙汤调下，即宽。

冷痰饮恶心，用荜拨一两，捣罗为末，每于食前，用清粥饮调下半钱。

严氏济生方

五噎散： 治五噎，食不下，呕哕痰多，咽喉噎塞，胸背满痛。

人参 半夏 汤泡七次 桔梗 去芦，锉，炒 白豆蔻仁 木香 不见火 枳头糠 白术 清家方炒 荜澄茄 清家方去蒂 沉香 不见火 枇杷叶 拭去毛 清家方再去弦，姜汁浸炒 乾生姜 各一两 甘草 炙，半两

右为细末，每服二钱，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方咬咀，三钱。水一中盏，生姜七片，煎至六分，食后温服。玉机微义同。

五膈散： 治五膈，胸膈痞闷，诸气结聚，胁肋胀满，痰逆恶心，不进饮食。

枳壳 去瓤，麸炒 木香 ① 不见火 青皮 去白 大腹子 白术 清家方炒 半夏曲 锉炒 丁香 不见火

天南星 汤泡，去皮 乾姜 炮 麦蘖 炒 草果仁 各一两 甘草 炙，半两

右为细末，每服二钱，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方咬咀，三钱。水一中盏，生姜五片，煎至六分，大成、集成、经验方、袖珍方七分。温服，不拘时候。得效方、玉机微义同。

瓜蒌实丸： 治胸痞，胸中痛彻背，喘急妨闷。

瓜蒌实 别研 枳壳 去瓤，麸炒 半夏 汤泡七次 桔梗 去瓤，麸炒。各一两

右为细末，姜汁打糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，用淡姜汤送下。得效方、清家方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

修月鲁般经后录

壮元丸： 治膈气，酒膈酒积，涎漱腹疼，吐逆痞满。

巴豆 五十个，取霜 神曲 半斤，末 半夏 一两，洗 雄黄 白曲 炒，十钱

右研匀，水为丸，小豆大，细米糠炒，变赤色，食后，温水下。童子二丸，三、四岁一丸，岁半半丸。止嗽温瀉汁下，止呕吐生姜汤下。

① 木香：济生方无此药。

得效方

五 噎

沉香散①：治五噎五膈，胸中久寒，诸气结聚，呕逆噎塞，食饮不化，结气不消，常服宽气通噎，宽中进食。方见三因方。

嘉禾散②：治同上。

大七气汤：治喜怒不节，忧思兼并，多生悲恐，或时振惊，致脏气不平，憎寒发热，心腹胀满，傍冲两胁，上塞咽喉，有如炙脔，吐咽不下，皆七气所生。

半夏 汤泡七次，五两 白茯苓 四两 厚朴 姜制炒，三两 紫苏 二两

右锉散，每服四钱，水一杯，姜三片，

枣一枚，煎，空腹温服。

五 膈

宽中散：治因忧恚寒热动气，成五种膈气，不进饮食。

白豆蔻 去皮，二两 缩砂 四两 香附子 炒，去毛，十六两 丁香 四两 木香 三两 青皮 去白，四两 甘草 炙，五两 厚朴 去皮，姜汁炙令熟，一斤 陈皮 去白，四两

右为末，每服二钱，入生姜二片，盐少许，沸汤点服，不以时候。诸冷气用之亦效。

澹 轩 方

医 治 膈 气

欠审问休使，用白花牛或白牛气喉颞骨

舌下者，约四五圈，以酸米醋蘸，火上炙乾，再蘸再炙之，候半碗醋蘸炙乾尽，碾为细末，米汤调服之，大有神效。

肘 后 方

金匱玉函方治五噎，心膈气滞，烦闷吐逆，不下食。芦根五两，锉，以水三大盏，煮取二盏，卫生易简方一盞。去滓，不计时温服。

外台秘要治噎，羚羊角屑一物，多少自在，末之，饮服方寸匕，亦可以角摩噎上，良。

澹 寮 方

膈 噎

五膈宽中散③：治因忧恚寒热，动气伤神，致阴阳不和，腑脏生病，结于胸膈之间，遂成五膈之病。一曰忧膈，胸中气结，津液不通，饮食不下，羸瘦短气；二曰恚膈，心下实满，噫辄醋心，饮食不消，大小便不利；三曰气膈，胸胁痞逆，噎塞不通，噫闻食臭；

四曰寒膈，心腹胀满，咳嗽气逆，腹上苦冷，雷鸣绕脐，痛不能食肥；五曰热膈，五心中热，口中烂生疮，四肢烦重，唇口乾燥，身体或热，腰项疼痛，胸痹引背，不能多食，

① 沉香散：方见本卷引三因方。

② 嘉禾散：方见本卷引三因方。

③ 五膈宽中散：普济方卷二百四噎膈门引和剂局方五膈宽中散，主治病症与此相同，药物亦同，药物剂量“等分为末每服二钱”，可资参证。

及一切气疾，并皆治之。 医方大成治七情四气，伤于脾胃，以致阴阳不和，胸膈痞满，停痰气逆，遂成五膈之病，一切冷气，并皆治之。

白豆蔻 去壳，二两 木香 三两，不见火 丁香 不火 缩砂仁 南北经验方、玉机微义三两 青皮 去白

卫生宝鉴

膈气噎

桂香散： 治膈气反胃，诸药难差，朝食暮吐，暮食朝吐，甚者食已辄出，其效如神。

水银 黑锡 各三钱 硫黄 五钱

右三味，铤内用柳木槌研，煞微火上细研为灰，取出后入丁香末二钱，桂末二钱，生姜末三钱，一处研匀，每服三钱，黄米粥饮调下，一服取效，病甚者再服。

丁香附子散： 治膈气吐食。

丁香 半两 槟榔 一箇，重三钱 黑附 一箇，重半两，炮，去皮脐 舶上硫黄 去石，研 胡椒 各二钱

右先将四味为末，入研药和匀，每服二钱，用飞硫黄①一箇，去毛翅足肠肚，填药

陈皮 汤浸，洗去瓤，四两 甘草 炙，五两 厚朴 去皮，生姜汁炙 香附子 去毛杵净。各一斤 微义三两

右为细末，每服一钱，大成、经验方、微义二钱。姜汁、盐末少许，沸汤点服。医方集成、袖珍方、永类铃方与大成同。

在内，湿纸五七重裹定，慢火烧熟取出，嚼食，后用温酒送下，日三服，如不食荤酒，粟米饮下，不计时。

汉防己散： 治五噎。

官桂 去皮 陈皮 各一两 去白 汉防己 五钱 杏仁 汤浸，去皮尖，一两 紫苏 羚羊角 镑 细辛 各七钱半

右七味粗末，每三钱，水一盏半，姜三片，煎七分，去粗温服，忌酸味生冷滑物，一日两服。按粹方同。南北经验方、袖珍方日进三服。

红豆丸： 治诸呕逆膈气，反胃吐食。

胡椒 缩砂 拣丁香 红豆 各二十一粒

右为末，姜汁丸如皂角子大，每服一丸，枣一箇，去核，填药，曲②裹煨熟，细嚼，白汤下，空心，日三服。

圣济总录

五种膈气

人之胸膈，升降出入，无所滞碍，命曰平人。若寒温失节，忧恚不时，饮食乖宜，思虑不已，则阴阳拒隔，胸脘否塞，故名膈气，曰忧、曰恚、曰气、曰寒、曰热，五种虽殊，其为膈病则一。

治阴阳气不升降，否气膈气，心痛腹痛，咽喉噎闷，气道不匀，呕吐痰沫，饮食不下，大便秘③利不定，或里急后重，腹痛不可忍，此药养气消痰，温中散滞，缓气丸方：

木香 半两 桂 去粗皮，半两 人参 二两 白术

二两 吴茱萸 二两，炒 厚朴 去粗皮，姜汁炙，二两 诃梨勒皮 二两 附子 炮裂，去皮脐，一两半 阿魏 半两，和面煨熟

右九味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温熟水下，不计时。

治男子妇人，五种膈气，及一切气，不思饮食，建中丸方：

白豆蔻 去皮，一两 胡椒 一分 茴香子 炒 高

① 飞硫黄：卫生宝鉴作“附子”。普济方卷二百四膈噎门引卫生宝鉴方作“飞腾雄”。

② 曲：卫生宝鉴作“面”。

③ 秘：圣济总录作“涩”。

良姜各三分 甘草炙，锉 陈橘皮汤浸，去白，焙。各一兩 菊酱 人参 红豆蔻去皮 乾姜炮 芎劳 藿香叶各半兩

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如鸡头大，每服二丸，温酒或生姜汤嚼下，不计时候。

治五种膈气，豆蔻散方：

肉豆蔻去皮，三介 木香 厚朴去粗皮，姜汁炙 人参 赤茯苓去黑皮 桂去粗皮。各半兩 甘草炙，锉 青橘皮汤浸，去白，焙。各一兩 诃梨勒三枚，炮，去核 槟榔二枚，锉

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，如茶点服。若入姜枣同煎亦佳。能治气补劳，通血脉，益脾胃。

治五种膈气，通膈散方：

枳壳去瓢，麸炒 桂去粗皮 甘草炙，锉 陈曲炒 诃梨勒皮 白术 陈橘皮汤浸，去白，焙 赤茯苓去黑皮 人参 乾姜炮 京三棱煨，锉 草豆蔻去皮 槟榔半生半熟 五味子炒 厚朴去粗皮，生姜汁炙 半夏汤洗了，用生姜同捣如泥，却摊在新瓦上，用文武火烤令黄色 木香 郁李仁汤浸退皮，麸炒黄。各一兩

右一十八味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐少许，如茶点服，不计时候。 医方大成右咬咀，每服三钱，水一盞，姜枣煎服，盐汤点亦可。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

治霍乱吐泻，气逆结胸，膈气刺痛，不思饮食，备急沉香散方：

沉香锉 丁香半生半炒 乾姜炮 京三棱煨，锉 蓬莪茂煨，锉。各半兩 藿香用叶 木香 肉豆蔻去皮 桂去粗皮 人参 赤茯苓去黑皮。各一兩 高良姜 胡椒 甘草炮。各一分

右一十四味，捣罗为散，瓷合盛，每服二钱匕，入盐少许，如茶点服，不计时候。

治五膈气痞，心胸噎塞，渐致羸瘦，五膈散方：

人参 赤茯苓去黑皮 厚朴去粗皮，姜汁炙 枳壳去瓢，麸炒 桂去粗皮 甘草炙，锉 陈皮炒 诃梨勒皮 白术 陈橘皮汤浸去白，焙 乾姜炮 京三棱煨，锉。各一兩 槟榔锉 木香各一分

右一十四味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐点服。如脾气腹胀，心胸满闷，每服三钱，用水一盞，入生姜一块，切，枣二枚，擘破，盐少许，同煎至八分，不计时候，和滓热服。

治五膈气痞闷，腹胁胀满，豆蔻丸方：

肉豆蔻仁 京三棱炮 蓬莪茂炮 青橘皮汤浸，去白，焙 陈橘皮汤浸去白，焙 桂去粗皮。各一兩 槟榔锉 木香各半兩 牵牛子四兩，半生半熟，取末二兩

右九味，捣罗为末，以枣肉和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后生姜汤下。

治五膈气，喘促，腹胁胀满，胸膈不快，痰逆恶心，不思饮食，莱菔木香散方：

莱菔子二兩 粟米一兩半 陈橘皮汤浸去白，焙，一兩 巴豆肥大者，三十枚，去皮，于瓦石器内，与上三味同炒，候药焦黑色，拣去巴豆不用 木香一分

右五味，捣罗为散，用煮莱菔汤调下二钱匕，或以生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，莱菔汤下十五丸亦得。

治五种膈气，利胸膈，散积滞，消腹胀，进饮食，京三棱丸方：

京三棱湿纸裹煨^②，碎锉 沉香各半兩 青橘皮汤浸去白，焙 鳖甲去裙襕，醋炙 槟榔锉。各一分 巴豆五枚，去油为霜

右六味，捣罗为末，水煮白面糊和丸，如绿豆大，每服五丸，食后温熟水下。

治五种膈气，胸腹胀闷，不能饮食，硃砂枳壳煎丸方：

硃砂无石者，别研，三分 枳壳汤浸去瓢，切作片子，焙乾取末，四兩 乌头炮裂，去皮尖，为末 大黄生为末。各一兩。同三味末一处拌匀，用醋四升，银器内慢火熬成膏，入后药末 桂去粗皮 五灵脂 乾漆炒烟出 蓬莪茂煨，锉 当归切，焙 芍药各一兩 牵牛子炒，取末三分

右一十一味，除前膏外，捣罗为末，入硃砂等膏中，于臼内捣一千下，和丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，妇人血气，

① 皮：圣济总录作“曲”。

② 煨：圣济总录作“煨”。

醋汤下，不嚼，不计时服。

治一切膈气，妨闷，不下食，木香诃梨^①

汤方：

木香 诃梨勒^②去核 陈橘皮汤浸去白，焙。各一两
五味子 半夏汤洗七遍，去滑 人参 桂去粗皮 赤
茯苓去黑皮 芦根 枳壳去瓢，麸炒。各三分

右一十味，锉如麻豆，每服五钱匕，水
一盏半，入生姜一枣大，切，煎取八分，去
滓温服。

治膈气，心腹痞满，全不思食，草拔饮
方：

草拔 沉香锉 草豆蔻去皮 青橘皮去白，焙
丁香 桃仁炒，去皮尖 大腹锉 生姜切，炒。各一两
诃梨勒皮二两 甘草炙，锉 枳壳去瓢，麸炒。各半两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水
一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治五膈气噎，满闷不下食，五膈丸方：

白术炒 木香炮 诃梨勒炮，去核 陈橘皮
去白，焙 昆布洗去咸水 桃仁去皮尖双仁，炒。各三分
大黄锉 桂去粗皮 半夏汤洗去滑，七遍 槟榔锉 枳
实去瓢，麸炒 五味子各半两 琥珀研，一分

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧
桐子大，每服三十丸，空心，生姜枣汤下。

治膈气，紫金丹丸^②：

桂去粗皮 诃梨勒炮，去核。各一两 昆布洗去
咸，焙 桃仁汤浸去皮尖双仁，炒。各一两半 木香 琥
珀研 陈橘皮去白，焙。各三分 白术 沉香 鸡
舌香各半两 丹砂别研，一分 木瓜根锉，一两

右一十二味，捣研为末，再同研匀，炼
蜜和丸，如樱桃大，每服一丸，含化咽津，
或欲作小丸，如梧桐子大，每服二十丸，温
酒下。

膈气咽喉噎塞

膈气噎塞者，由忧思过甚，气结不通，
肺胃虚弱，气留育膜，则结滞于胸膈，故升
降否塞。盖喉咙者，气之所以上下，若气塞
不通，则咽喉噎闷，状若梅核，咽纳有妨，
故谓之膈气，咽喉噎塞也。况肺气上通于喉

咙，胃脉外连于咽嗑，若使上下升降，肺胃
和平，则阴阳调顺，膈气自散矣。

治诸膈气，心胸烦结，噎塞不通，饮食
日减，槟榔汤方：

槟榔锉 诃梨勒皮炒 草澄茄 赤茯苓
去黑皮 人参 陈橘皮汤浸去白，焙 甘草炙，锉
沉香锉 麦蘖炒 厚朴去粗皮，生姜汁炙 京三棱
炮，锉 白术等分

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水
一盏，生姜二片，大枣二枚，擘，煎取七分，
去滓温服，日三夜一。

治膈气，咽喉噎塞，咳嗽上气，痰盛喘
满，气道否滞，不得升降，干咽妙功丸方：

硼砂研，炒末，二钱匕 丹砂研，炒末，四钱 硃砂
飞研，炒末，一钱 巴豆霜炒末，三钱匕 桂末 益
智仁末各半两

右六味，拌和令匀，用糯米粥和丸，如
麻子大，每服一丸或两粒，食后，临寝乾
咽。

治膈气咽塞，忧结不散，人参汤方：

人参 赤茯苓去黑皮 白术 桂去粗皮 诃
梨勒皮炒 京三棱炮，锉 陈橘皮汤浸去白，焙 枳
壳去瓢，麸炒 甘草炙，锉 槟榔锉。各一两 木香
半两 草豆蔻去皮，半两

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水
一盏，煎至七分，去滓，温服，日二夜一。

治诸膈气，冷热不调，喜怒无度，胸中
咽塞，不思饮食，或忧思过甚，不足之气，
蕴积心臆，日渐消瘦，大腹汤方：

大腹皮切 槟榔锉 木通锉 防己 青橘
皮汤浸去白，焙 紫苏茎叶 桑根白皮锉 甘草
炙，锉 枳壳去瓢，麸炒。各一两 草豆蔻去皮 丁香
皮锉 大黄锉，炒。各半两 木香一分

右一十三味，粗捣筛，每服三钱匕，水
一盏，生姜二片，大枣一枚，擘，同煎七分，
去滓温服，日三夜一。

① 梨：圣济总录此下有“勒”字。

② 丸：圣济总录作“方”。

治膈气，咽喉噎塞，万灵木香丸方：

木香一分 附子炮裂，去皮脐，一枚 槟榔锉，一两
缩砂去皮 乾姜炮 桂去粗皮 陈橘皮汤浸去白，焙
肉豆蔻去壳 茴香子炒。各半两

右九味，捣罗为末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，丹砂为衣，每服二十丸，生姜汤下，茶酒亦得，不计时候。

治膈气，咽喉噎塞，不下饮食，丁香丸方：

丁香 木香各一钱 槟榔锉 青橘皮去白，
醋浸半日，控乾，炒令黄色。各一分 京三棱炮，锉 芫花
醋浸一宿，控乾，炒令黄色。各半两 五灵脂一两 香墨
烧令烟尽，候通赤，放冷，秤一钱

右八味，同捣罗为末，再罗过，肥巴豆七粒，去皮心膜，细研如膏，涂于新瓦上，出油令尽，细研，与前来药末同研，拌令均匀，用水煮白面糊和剂硬软得所，丸如大麻子大，令乾，每服五丸至七丸，生姜汤下，不计时候。

治膈气，咽喉噎塞，心烦呕逆，不进饮食，人参丸方：

人参 厚朴去粗皮，生姜汁炙 枇杷叶去毛，炙
槟榔锉。各一两 半夏淡浆水煮三二十沸，切碎，半两

右五味，捣罗为末，面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，不拘时服。

治膈气，咽喉噎塞，烦闷呕吐，心胸痞满，腹肋膨胀，可思饮食，安息香煎丸方：

安息香别研，半两 木香 沉香各一两 诃梨勒皮炮，二两 桂去粗皮 白茯苓去黑皮 肉豆蔻仁 缩沙仁 芍药 草澄茄 茴香子微炒 益智去皮，炒 五味子微炒 白豆蔻仁 芎藭 当归切，焙 丁香皮锉 蓬莪茂炮，锉 京三棱炮，锉 莎草根去毛 槟榔锉。各一两半 硃砂别研，半两 阿魏一分，细研，用白面少许，和作饼子，炙令香熟

右二十三味，除别研外，捣罗为末，再同研匀，用蜜三十两，炼熟和为丸，如鸡头大，每服一丸，细嚼，温酒或生姜盐汤下，不拘时。

治膈气噎塞，不入饮食，导气散方：

虎头王字骨酥炙 草拔微焙 人参 厚朴

去粗皮，生姜汁炙，锉 羚羊角屑

右五味等分，捣罗为散，每服二钱匕，温水调，临卧、食后服。

治膈气噎塞，脾胃虚冷，瘦劣不下食，京三棱丸方：

京三棱炮，锉 诃梨勒煨，去核 木瓜焙 鳖甲醋炙，去裙襖 玳瑁镑。各三分 桃仁汤浸去皮尖双仁，炒 枳实去瓤，麸炒 乾姜炮 白术 昆布汤洗去咸，焙 赤茯苓去黑皮 木香各半两

右一十二味，捣罗为末，陈曲糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煨生姜木瓜盐汤下。

治膈气，咽喉噎塞，胸膈填满，不思饮食，通气汤方：

半夏汤洗七遍，去滑，为末 生姜细研，和半夏作饼，暴乾。各一两半 陈橘皮汤浸去白，焙 桂去粗皮。各三分
右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜五片，煎至八分，去滓温服。

治膈气，噎塞不下饮食，撞气丸方：

雌黄研 附子炮裂，去皮脐 丹砂研 木香 寒水石研 人中白研。各半两 麝香研，一钱

右七味，先以雌黄入铤子，却将寒水石盖雌黄，用油纸烛十二箇，烧尽为度，次将众药为末，和令匀，以粟米饭和丸，如鸡头大，每服一丸，用生葱一二寸，同嚼，温酒下，妇人以当归绿豆酒下。

治膈气，噎塞不思饮食，附子丸方：

附子大者，生，去皮脐，切破，生姜汁煮透，焙，一两 丁香半两

右二味，捣罗为末，细研硃砂少许，掺枣内，蒸熟，去皮核，和药丸如梧桐子大，每服十五丸，温米饮下，食前服。

膈气呕逆不下食

膈气呕逆，不下饮食者，由胃气不足，风冷乘之，或忧恚气结，不得宣通，故令膈脘否满，气塞胸中，纵能食而卒不下，或入胃中，多致不消，与留饮相击，则变为呕逆

也。

治膈气呕逆不下食，恶心，心腹疼痛，及脾积气，饮食进退，面黄腹胀怠惰，藏府不调，水谷不化，磨瘕瘕积聚，沉香煎丸方：

沉香¹ 丁香²各一两 阿魏³醋化开，入面和作饼子，慢火炙，半两 木香 胡椒 没药⁴研 丹砂⁵水飞研，各一两 高良姜⁶ 缩砂仁⁷去皮，各半两 槟榔⁸面裹，慢火煨，锉 硃砂⁹水飞研，瓷器中火上熬乾，各一两 吴茱萸¹⁰汤浸洗，焙乾，炒，半两 巴豆¹¹去皮心膜，研，新瓦上摊出油，一分 青橘皮¹²汤浸去白，焙 硫黄¹³研，各一两

右一十五味，捣研为末，炼蜜丸如绿豆大，每服三丸至五丸，食前临卧，温生姜橘皮汤下。如暴伤生冷，呕逆恶心，心腹疼痛，量加丸数。

治膈气呕逆，不下食，壅闷恶心，丁香丸方：

丁香¹⁴三七粒 木瓜¹⁵切 木香¹⁶炮，各一分 肉豆蔻¹⁷去壳，炮，一枚 槟榔¹⁸锉，一枚 半夏¹⁹一分，姜制 青橘皮²⁰去白，炒，七片

右七味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服十五丸，生姜汤下。

治膈气呕逆，不下食，无比丸方：

乾姜²¹炮 附子²²炮裂，去皮脐 泽泻²³ 桂²⁴去粗皮，各一两 巴豆²⁵三七粒，去皮，醋煮，研

右五味，捣罗为末，和匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三丸至五丸，温酒下，早晚各一服。

治膈气吐逆，不下食，槟榔散方：

槟榔²⁶生，锉 京三棱²⁷煨 蓬莪茂²⁸煨 甘草²⁹炙 茴香子³⁰炒 益智子³¹去皮，炒 青橘皮³²去白，炒 乾姜³³炮，各一两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤调下，日二。

治膈气痞闷，痰饮恶心呕逆，不下饮食，木香丸方：

木香³⁴炮，半两 莎草根³⁵炒 京三棱³⁶煨，锉 白术³⁷各一两 沉香³⁸ 硃砂³⁹别研 好茶末⁴⁰ 益智子⁴¹去皮，炒，各半两 桂⁴²去粗皮 丁香⁴³炒，各一分 乌梅肉⁴⁴炒，一两 巴豆⁴⁵三七粒，去皮，研出油 肉豆蔻⁴⁶去壳，

三枚

右一十三味，除巴豆外，捣罗为末，醋煮面糊丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，食后，生姜汤下。

治膈气痞闷，呕逆恶心，不下饮食，腊茶丸方：

腊茶末⁴⁷ 丁香⁴⁸炒 槟榔⁴⁹ 青橘皮⁵⁰去白，切，炒 木香⁵¹炮 缩沙⁵²去皮，炒，各半两 巴豆⁵³去皮心膜，研出油，三七粒 乌梅肉⁵⁴炒，二两

右八味，除巴豆外，捣罗为末，再同研匀，醋煮面糊丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，温生姜汤下，早晚食后服。

治膈气，呕逆不下食，心胸痞闷，噎塞不通，化气丸方：

木香⁵⁵炮 槟榔⁵⁶生，锉，各二两 硃砂⁵⁷别研，一两 大黄⁵⁸炮，三分 丹砂⁵⁹别研，半两

右五味，捣研为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服十丸至二十丸，不拘时候，生姜汤下。

治膈气呕逆，不下食，分气丸方：

白术⁶⁰锉，麸炒 木香⁶¹炮 蓬莪茂⁶²煨 乾姜⁶³炮 陈橘皮⁶⁴汤浸去白，切，炒 桂⁶⁵去粗皮 甘草⁶⁶炙 缩沙仁⁶⁷去皮，炒 茴香子⁶⁸炒 乾木瓜⁶⁹切 益智子⁷⁰炒，各二两 胡椒⁷¹半两 阿魏⁷²醋化，白面和作饼，炙，二分

右一十三味，捣罗为末，浸蒸饼丸，如鸡头实大，每服一丸，盐汤嚼下，不计时候。

治膈气，呕逆不下食，噎塞，腹肚膨胀，安息香丸方：

安息香⁷³酒化，研 赤茯苓⁷⁴去黑皮 桂⁷⁵去粗皮 槟榔⁷⁶生，锉 白术⁷⁷锉，麸炒 甘草⁷⁸炙 诃梨勒皮⁷⁹厚朴⁸⁰去粗皮，生姜汁炙 陈橘皮⁸¹汤浸去白，炒，各一两 乾姜⁸²炮，半两

右一十味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，不计时候。

治膈气，呕逆饮食不下，心胸痞满，沉香煮散方：

沉香⁸³ 茴香子⁸⁴炒 青橘皮⁸⁵汤浸去白，焙炒 胡

1 炒：圣济总录作“焙”。

2 二：圣济总录作“一”。

椒 革澄茄 棟实铤 陈橘皮汤浸去白，焙炒。各一两

右七味，捣罗为散，患者但心头气未断，皆可服之。每服二钱匕，葱白五寸，拍破，酒并童子小便各半盏，同煎至六分，放温，和滓服，重者不过三服。

治胸膈气痛，不思食，食即呕逆，木香散方：

木香 丁香 槟榔铤 诃梨勒皮 桂去粗皮 茱萸铤。各一两 枳壳去瓤，麸炒 大黄铤，炒。各半两 乾木瓜切碎，三分

右九味，捣罗为散，再同研匀，每服二钱匕，炒生姜盐汤调下。

治膈气，呕逆不下饮食，或忧恚气结，不得宣通，参苓丸方：

人参 赤茯苓去黑皮 乾姜炮 桂去粗皮 甘草炙 细辛去苗叶 芍药 枳壳去瓤，麸炒。各一两 诃梨勒皮炒 槟榔铤。各一两半

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，温酒下二十丸。如觉有物在喉中，即丸三五丸，如弹子大，每一丸含化咽津。

治膈气，呕逆，心胸痞满，食饮不下，气宝丸方：

茴香子拣净，银石器内纸衬炒，二两 陈橘皮汤浸去白，焙 槟榔铤。各一两 木香一分。四味同杵罗为末 黑牵牛拣净，秤四两，用吴茱萸二两，慢火同炒茱萸焦，只取牵牛子一向杵，取末二两

右五味，同拌匀，炼蜜和剂为丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，米饮或木香汤下。有痰即用槟榔末半钱，水半盏，煎数沸，放温下。欲微疏利，加至三十丸至四十丸，看虚实，腹稍空腹之。

治胃气素弱，因于忧恚，膈气呕逆，不思饮食，五膈丸方：

人参一两 附子炮裂，去皮脐 远志去心 蜀椒 乾姜炮 细辛去苗叶。各半两 桂去粗皮 甘草炙 麦门冬去心，焙。各三分

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子

大，食后含化。胸中热即三服。

膈气痰结

膈气痰结者，谓结痰在胸膈之上，喉间噎塞，咳唾稠浊，气满胸中，妨害饮食。盖缘脾肺久虚，气道否涩，不能升降，水饮停结，聚而为痰，久不差，则变虚劳上喘之病。

治膈气痰结，不思饮食，诃梨勒汤方：

诃梨勒煨，去核。一两 半夏二两，汤浸七遍，姜汁煮令黄色 甘草炙。各一两半 草豆蔻去皮 槟榔铤 青橘皮汤浸去白，焙。各一两 丁香一分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，煎至七分，去滓热服，不拘时候。

治膈气痰结，不入饮食，肉豆蔻丸方：

肉豆蔻去壳 木香 桂去粗皮 沉香镑 益智子去皮 革澄茄 胡椒 青橘皮汤浸去白，焙 附子炮裂，去皮脐 各等分

右九味，捣罗为末，用木瓜一枚，切盖去子，内硃砂一两飞过者，饭上蒸熟，研如膏，后拌诸药，如乾，更入炼蜜和丸，如梧桐子大，空心临卧，温酒下十五丸。

治膈气痰结，和胃气，进饮食，半夏五香丸方：

半夏汤浸七遍，去滑，捣罗为末，姜汁和作饼，暴乾，三两 丁香 沉香铤。各半两 麝香研 龙脑研 丹砂研。各一钱 藿香叶半两 槟榔尖者，二颗，铤 木香 甘草炙。各一分

右一十味，捣研为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，空心，食前生姜盐酒嚼下。

治膈气痰结，呕逆减食，丁香匀气丸方：

丁香 木香 沉香铤 肉豆蔻去壳 桂去粗皮 京三棱煨，先捣取末 当归洗，切，焙 陈橘皮汤浸去白，焙 槟榔铤 革澄茄 附子炮裂，去皮脐 安息香酒化，去滓 乳香绢包，汤内摆过，候乾研 硃砂飞 丹砂研。各一分 巴豆二十一粒，去皮，热灰内炮令紫色，研

右一十六味，捣罗为末，与安息香等一处拌和，研匀，酒煮面糊和，再捣三二百下，

丸如麻子大，每服五七丸，温生姜汤下。

治膈气痰结不止，藿香汤方：

藿香去梗，二钱 草豆蔻去皮，一分 阿魏一钱，用作面饼，焙乾 木香一分 人参 陈橘皮汤浸去白，焙。各半两 桔梗炒，一分 乾姜炮裂，一钱 甘草炙 诃梨勒炮，去核。各一分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，同煎至八分，去滓，空心服。

治膈气痰结，上焦冷气，吞酸吐沫，呕逆不食，乾姜丸方：

乾姜炮，一分 半夏汤浸，去滑，焙，二两 丁香半两

右三味，捣罗为末，以生姜自然汁煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸，煎木瓜盐汤下，不计时服。

治膈气痰结，呕逆吐食，妙红散方：

红曲炒 丁香 藿香叶 人参 白茯苓去黑皮。各半两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，米饮调下，食前服。

治膈气痰结，通中消饮，去积冷，止腹痛，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮 人参 麦蘖炒 陈橘皮汤浸去白，炒 陈曲炒 半夏姜汁浸二宿，切，焙乾。各一两 草豆蔻去皮，三个 青陈皮汤浸去白，半两，炒

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜三片，同煎至六分，去滓，食前温服。

治膈气痰逆，胸中痛，不思食，前胡汤方：

前胡去芦头 芍药炒 半夏汤洗去滑七遍 人参 百合各三三^① 赤茯苓去黑皮 枳壳去瓤，麸炒 枇杷叶炙，刷去毛 木香 槟榔煨，锉 白茅根各半两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎八分，去滓，不拘时温服。

治膈气痰结，胸中不利，五膈丸方：

桑根白皮锉，焙 紫苏叶微焙 赤茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸去白，焙。各一两 槟榔八枚，锉 生姜

切，焙，二两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两三分 旋复花一两半

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，米饮下二十丸，渐加至三十丸。

膈气宿食不消

饮食入于胃而化于脾，脾胃和调，则水谷易腐，若脾胃虚寒，即传化不时，新陈蕴积。况膈气之人，气道久涩，是致噎气酸臭，否满噎塞，而苦宿食不消也。

治膈气宿食不消，痰毒虚气，饮食无味，壮热憎寒，霍乱吐逆，人参茯苓汤方：

人参二两 赤茯苓去黑皮，一两半 附子炮裂，去皮脐 黄耆 白术 乾姜炮 前胡去芦头 甘草炙 诃梨勒皮 枇杷叶拭去毛 陈橘皮汤浸去白，焙 麻黄去根节 桂去粗皮 益智子去皮。各一两

右一十四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚，擘破，同煎至七分，去滓温服。如脾泄气痢，及伤寒三日外，要出汗，并三服，衣被盖出汗。不计阴阳二毒、食毒、伤寒，并能疗之。

治膈气宿食不消，胸膈痞满，心腹胀痛，建中汤方：

草豆蔻去皮 陈曲炒 麦蘖炒 厚朴去粗皮：生姜汁炙熟 陈橘皮汤浸去白，焙 白术 乾姜炮。各一两 茴香子炒 木香各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，入生姜三片，枣二枚，擘破，水一盞，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治膈气宿食不消，温脾胃，除积冷，磨脾散方：

木香 人参 附子炮裂，去皮脐 甘草炙 赤茯苓去黑皮。各二两 草豆蔻去皮 乾姜炮。各一分 陈曲炒 麦蘖炒。各一两

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐点服，不拘时。

治膈气宿食不消，草豆蔻散方：

^① 三：圣济总录作“分”。

草豆蔻_{去皮} 高良姜_炮 陈曲_炒 麦蘖_炒
木香_{各一两} 诃梨勒_{炮,去核} 陈橘皮_{汤浸去白,焙}
桂_{去粗皮} 乌梅肉_炒 甘草_{炙,各半两}

右一十味,捣罗为散,每服二钱匕,入盐点服,空心食前。

治膈气宿食不消,气攻两胁痛,口内唾痰,心胸不快,参曲散方:

人参 白茯苓_{去黑皮} 厚朴_{去粗皮,涂生姜汁炙熟}
枳壳_{去瓢,麸炒} 桂_{去粗皮} 甘草_炙 陈曲_{炒黄} 诃梨勒皮 白术 乾姜_炮 京三棱_{煨熟} 白槟榔_锉 木香_{各三分}

右一十三味,捣罗为散,每服二钱匕,入盐点服,空心食前。

治膈气宿食不消,散寒邪,温脾胃,附子丸方:

附子_{炮裂,去皮脐} 丹砂_{各一两,研细如粉,留一半为衣} 槟榔_{锉碎,半两} 丁香_{一钱} 杏仁_{二十八枚,去皮尖双仁,别研成膏}

右五味,捣研极细和匀,炼蜜为丸,梧桐子大,丹砂为衣,每服三丸至五丸,先嚼枣一枚,裹药丸,乾咽,后以少生姜汤下,不拘时候。

治膈气宿食不消,养胃丸方:

厚朴_{去粗皮,锉作小块,一斤} 丁香_{半斤} 生姜_{五斤,取自然汁于银石器内,同厚朴,文火煮尽姜汁,炒令乾} 白术_{一十两} 人参_{一十两}

右五味,捣罗为末,以煮枣肉和丸,如梧桐子大,每服三十丸,米饮下,空心食

前。

治膈气宿食不消,消积滞,进饮食,硃砂丸方:

硃砂_{一两,研碎,以浆水一大盏,化去沙石,入铫子内,熬尽浆水,却入好酒半升,重熬如膏} 山芋_{四两} 木香 肉豆蔻_{去皮} 槟榔_{锉,各半两}

右五味,捣罗为细末,以硃砂膏搜和令匀,却以好酒半盏,煮面糊丸,如梧桐子大,每服十丸至十五丸,食后良久,温酒下。

治膈气宿食不消,麦蘖散方:

麦蘖_{四两,炒} 芎藭 白芷 茴香子_炒 乌药_{各一两半} 莎草根_{炒,去毛} 桔梗_炒 缩沙_{去皮} 陈橘皮_{汤浸去白,焙} 红豆 蓬莪茂_炮 桂_{去粗皮} 厚朴_{去粗皮,生姜汁炙熟} 人参_{各一两} 白术_{三两} 木香_{二钱} 诃梨勒皮_{半两} 苍术_{米泔浸一宿,麸炒,三两}

右一十八味,捣罗为散,每服二钱匕,陈米饮或盐汤调下,不计时候。

治膈气宿食不消,厚朴汤方:

厚朴_{去粗皮,锉,一两半,生姜汁浸一宿,炒令紫} 草豆蔻_{去皮} 桂_{去粗皮} 高良姜 五味子_{各半两} 青橘皮_{汤浸去白,焙} 陈橘皮_{汤浸去白,焙} 甘草_炙 麦蘖_炒 柴胡_{去苗} 人参 麻黄_{去根节,煮,掠去沫,焙} 陈曲_炒 诃梨勒_{炮,去核,各一两} 益智_{炒,去皮} 乌头_{炮裂,去皮脐,各二两} 乾姜_{炮,一分}

右一十七味,粗捣筛,每服三钱匕,水一盞,姜三片,枣二枚,擘破,同煎至七分,去滓,稍热服,不拘时候。

拔粹方

胸膈痞之疾

人参利膈丸: 治胸中不利,痰嗽喘满,利脾胃壅滞,调秘,推陈致新,治膈气圣药也。

木香 槟榔_{七钱半} 人参 当归 藿香_{各一两} 甘草 枳实_{各一两} 大黄酒浸 厚朴_{姜制,各二两}

右为细末,滴水为丸,桐子大,温水下。

南北经验方、袖珍方、玉机微义同。如难齐,少加宿证饼和丸。

十膈气散: 专治十般膈气,冷膈、风膈、气膈、痰膈、热膈、忧膈、悲膈、水膈、食膈、喜膈,皆病源也。并因忧惊,冷热不调,又乖将摄,更于喜怒无时,贪嗜饮食,因而不化,滞积在胸,上喘痰嗽,岁月渐深,心

胸噎塞，渐致瘦羸，久若不除，必成恶疾。

人参^{诸方去芦} 白茯苓^{诸方去皮} 官桂^{诸方去皮}
枳壳^{去瓢，麸炒} 炙甘草 神曲^炒 麦蘖^炒 广
茂^炮 吴白术 诃梨勒皮^{煨，去核} 陈皮^{去瓢} 乾
生姜^炮 京三棱^{煨，已上各一两} 厚朴^{姜制} 槟榔^煨
木香^{已上各半两}

右为极细末，每服一钱，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方二钱。入盐一字，白汤点服。如觉脾胃不和，腹胀心胸满闷，用水一盞，生姜七片，枣二枚，铃方乙介。盐少许，同煎至八分，和滓热服，空心食前。

玄明粉：朴硝不以多少，煎过，澄滤了五七遍，晚于星月下，露地至明，自然结作青白硝也。用定瓷罐儿按实，于炭火内，从慢至紧，自然成汁，煎至不响，再加顶火

一煨，取去，于净地上倒合盆盂，去火毒，至晚取出，为细末，每二斤入甘草生熟二两，每用一钱二钱，桃花汤或葱白汤调下，治膈上气涩滞，五藏秘涩邪热。忌鱼及藕。

豆蔻散：治五积膈气。

肉豆蔻^{去皮，五介} 木香 人参 厚朴^{姜制}
赤茯苓^{去皮} 桂^{各半两} 炙甘草^{半两} 槟榔^{五钱}
诃梨勒皮^{半两} 青皮^{去白，半两} 陈皮^{去白，半两} 郁
李仁^{汤浸去皮，麸炒黄，半两} 半夏^{汤洗了，同生姜捣如泥，堆新瓦上，文武火焙黄，半两}

右为极细末，每服二钱匕，入盐少许，如茶点服。若入生姜、枣同煎亦佳，不拘时候。能治气补劳，通血脉，益脾胃，去痰实。

医方大成

五噎五膈

和剂方膈气散：治五种膈气，三焦痞塞，呕吐痰逆，饮食不下。

肉豆蔻 乾姜^炮 青皮^{去白} 甘草^炙 厚
朴^{去皮，姜制} 木香^{各五两} 陈皮^{去白} 枳壳^{去瓢，麸炒}
蓬莪术^炮 京三棱^炮 肉桂^{去皮} 益智仁 槟
榔^{各十两}

右为末，每服二钱，水一盞，姜枣煎服，盐汤亦可点服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方撞气阿魏丸¹：治五种噎疾，九般心痛，痞癖气块，腹痛肠鸣，呕吐酸水，丈夫小肠气，妇人血气，并皆治之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸气门。

经验方夺命四生散：永类铃方、经验良方名夺命回生散。治良方治男子妇人。五膈五噎，翻胃呕吐，不进饮食，服此药多有神效，不可轻视。良方全不能进食者，服一二服，即进饮食，有起死回生之功。

丁香^{拣净} 川芎^{医方集成、良方去土} 白姜^{洗净，炮}
南木香^{不见火} 肉桂^{去皮，不见火} 新罗参 神曲

各半两 大草果^{二介，炮，取仁} 诃子^{七枚，取肉} 良方炮
缩砂仁^{二十一粒} 莪术^炮 粉草^{炙，各七钱半} 巴豆
十四粒，去壳心膜，不去油，冷水浸一宿，别研为膏，留就钵中

右十二味，日乾为末，入乳钵内，和匀巴豆膏，再筛过，入瓦合内，以油纸盖合口，却用黄蜡和松脂溶如法，封固合良方封固合子缝，勿令泄气及水得入。缝，每以十二月上辰日，或初八黄道生气天月二德日，至诚修合，于地高爽处，埋土中三尺深，良方二三尺深，立标记之。至次年六月中伏节，择吉日晴明时取出，向当风处摊去湿气，良方摊膜去湿气。以不漏瓦瓶收贮，密封。壮实人每服用半钱，临睡百沸汤调半盞，顿服，仰卧片时，徐以温白粥良方温白粥少许。压下；若羸弱只服一字，二三服即能进食，止呕吐，续以宽中散、丁沉透膈汤、橘皮煎丸、厚朴煎丸等兼进，佐助胃气，忌生冷、鱼腥、粘膩并硬物，一两月则全愈矣。良方此方系前夏右丞府遇至人传授，常修合施人。孕妇不可服。南北经验方、袖珍方同。

1 撞气阿魏丸：方见本书卷八十七诸气门二。

南北经验方

五噎五膈

拔粹方百杯丸：治酒停腹中，膈气痞满，面色黄黑，将癖疾，饮食不进，日渐肌瘦。如饮酒，先收此药，百杯不醉，亦无诸痰。

红皮三两，去白，秤 木香 广茂炮，三钱 乾姜三钱 丁香五十介 甘草二钱，炙 茴香 京三棱炮，三钱 缩砂仁三十个 白豆蔻三十个 生姜一两，去皮，切作片子，盐二两，淹一宿，焙乾

右为细末，炼蜜为丸，朱砂为衣，每一两作五丸，生姜汤下，细嚼，无时。

永类铃方

五噎五膈

膈气变翻胃，用煎红丸，吐瘀血及虫而愈，其方并附：

雄黄半两 木香半两 槟榔 三棱 莪术 煨 陈皮 贯众去毛 各乙两 大黄春二^①两，秋、冬、夏乙两 乾漆乙两，炒烟起

已上九味，作末糊丸，壮士可五十丸。

又：芫花乙两，醋煮 巴豆二十一粒，去油 甘遂乙两

右为末，糊丸梧桐子大，候乾，用红罗包之，绢线扎系^②，剪断^③，一服前药内加用一粒，万病转，汤使五更初服，瘀^④疾醋炙肉咽，妇人醋汤^⑤，名秦川煎红丸。有气膈，服好苏合香^⑥丸，咽姜汁少许，喉中爆声而愈。

劳瘵门以五膈下气丸噙化，治五膈膏肓之疾，针药无可施者。有隔噎，系黄犬，令其乾饿数日，后用生米乾饲之，或用粟米，候其粪，以淘洗净极，以作粥，用薤白一握，入汤内泡至熟，去薤，取其通气，粥熟，再入沉香末二钱，粥带稀薄者。

翻胃始因膈噎所成，有痰母虫痕，非好手不能治，用：

附子片乙两 南星片乙两 巴豆二十一粒，去皮，糯米乙两，同炒色变，去巴豆，入干姜、丁香末各半两

右同煎作末，五更早掌中舌蘸乾吃半钱，

津化，仍以陈皮汤一呷送下。

又苏合香丸、青州白丸打和，用生姜合丸服。有翻胃、噎塞烦闷，诸药不效，芦根煎汤下，枳壳汤^⑦□。

又真阿魏末少，郊外野人抛下乾人粪，多^⑧作末，五更初，姜片蘸食，能起死人。赵玉田传。

又翻胃吐黑汁，治不愈，用萆澄茄末，米粉糊丸，姜汤下而愈，再令服平胃散三百^⑨贴。

又姜汁调白虎丹，治翻胃如神，白虎风^⑩化捣大蒜丸。

十膈五噎浪分支派

疏 与儒门事亲论同

三乙承气汤：

北大黄去粗皮 芒硝即焰硝 厚朴姜制 枳实生用。各半两 甘草去皮，炙，乙两 当归酒洗，焙，二钱半重

右咬咀，每服半两，水盏半，生姜五片，枣二箇，擘开，同煎七分，去滓热服，不拘

- ① 二：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方作“三”。
- ② 系：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方作“紧”。
- ③ 断：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方作“十段每”三字。
- ④ 瘀：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方作“疔”。
- ⑤ 汤：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方此下有“下”字。
- ⑥ 香：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方此下有“作”字。
- ⑦ 汤：此下脱字，普济方卷三十六胃膈门引永类铃方作“下”。
- ⑧ 多：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方作“取”。
- ⑨ 百：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方无此字。
- ⑩ 风：普济方卷三十六胃膈门引永类铃方作“丹”。

时候。病重者，每服乙两，加姜二片，枣乙箇，若不纳药，须时时呷服之，以通为度。虽为下药，有泄有补，卓有奇功。刘河间又加甘草，以为三乙承气，以甘和其中，最得仲景之秘。试论只论四味，当归不在试论之列，不可即用，然等分不多，纵用亦无妨。

四生丸：治一切结热，常服肢体润泽耐老。

北大黄去粗皮，酒洗，纸包煨香，不可过，存性，乙两 黑牵牛三两，取头末乙两 皂角去皮，生用，乙两 芒硝生用，乙两

右四味为末，滴水为丸，梧桐子大，每服二三十丸，白汤送下。

对金饮子：

净陈皮八两，焙 制苍术四两，焙 人参乙两 制厚朴四两，姜炒 甘草炙，三两 黄芩二两半，去皮心黑灰 黄芪乙两

右咬咀，每服半两，水盏半，生姜五片，枣二箇，同煎七分，去滓，热服。先服承气汤，夜服四生丸，如已效，进食不格拒，方用对金饮子。然初病作，且于呕吐胃热类内，选用清利之药，审其虚实重轻，方用前药更佳。

经验良方

治卒噎方：

青皮炒 土乌药 净茴香炒 木瓜各等分

右咬咀，同煎至七分，去滓，温服。

又方：用枫子炒烟微起，即为末，乾柿蒂煎汤下。

治膈气食噎，久成翻胃，隐士裴如心传。

右用壮老姜一斤，带皮净洗，切如大钱厚，以疏竹笋子盛，入寺观内厕坑中浸七日，取出，长流水中漂七日，取出，晒乾为末，再秤过，每一斤入甘草末一两，每服二三钱，米饮调，徐徐服。次用高良姜去毛切片，清油炒变色，为末，陈米饭为丸，如梧桐子大，

每服至二三十丸，或五十丸，渐渐米饮调良姜末送下。忌生冷难化物。

治膈气经验方：

右大鲫鱼一尾，用市中自死者，活鱼不效。剖腹去尽肠物，留鳞，用大蒜去净皮薄切片，填入鱼腹内，仍合鱼为一尾，用湿纸包定，次用麻皮缠之，又用熟黄泥厚厚外固，日数乾，用碎碎灰火，慢慢煨熟，取出去鳞刺骨，入局方平胃散，捣细，丸如梧桐子大，日乾瓶收，勿泄气味，每用米饮，空心或空腹下三十丸。

玉机微义

严氏五噎散^① 方见严氏济生方。

五膈散^② 方见严氏济生方。

局方五膈宽中散^③ 方见永类铃方。

按：已上三方，并太阴、阳明经药也。谨

按：反胃诸方，古方悉是香燥大热之药，皆不足为法，今姑其一二。至于丹溪所言补血益阴润燥和胃调中等药，虽无其方，自宜随证用之，观其立论，则思过半矣。

① 五噎散：方见本卷引严氏济生方。

② 五膈散：方见本卷引严氏济生方。

③ 五膈宽中散：方见本卷引局方。

寿域神方

治噎食，用茱澄茄、白豆蔻等分为末，每服乾啖吃。

一方用白面二斤半，蒸作大馒头一箇，顶上开口，取空，将皂矾装满，用新瓦盐泥封固，掘土窑，以文武火烧一昼夜，候红色取出，研为细末，枣肉为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，酒水任下。忌酒色、荤腥。

一方取古冢内罐瓮中水，但得一饮即愈，极有神效。

一方用蛇吞虾蟆入腹者，令人所蛇口中挤出虾蟆，黄泥固济，烧灰为末，米饮调服。同蛇用之，可治劳嗽。

一方鹄鸟雏一对，未生毛者，以瓦二片，置雏于内，黄泥固济，烧为末，研细，每用一匙，好酒调服。鹄鸟即猓鹑。

卫生易简方

五 噎

治噎塞不通，用羚羊角烧灰为末，水调方寸匕服。

又方：用狼喉结，乾为末，入半钱于汤饮内服之。

又方：用鸬鹚嘴衔之，遂下。

又方：用头垢一豆大，浆水煎服，立愈。

治膈气噎食，服药无效者，用巧妇窠烧灰为末，每服三钱，酒温调下。一窠可治一人，甚验。

治噎食，用香附子，炒去毛，为末，酒煎，陈皮汤调一、二钱服，日三。亦治心痛。

备预百要方

食噎方因食喉塞

使两人各提耳，吹两耳即下。

又嚼下榛子。

又削大蒜内鼻。

又以海藻周于颈下，又食之。

又鹅毛烧灰，酒服。

又通草煎汤，服之。

又芦根汁服之。

又蓝汁服之。

喉中如有物不出入，腹胀羸瘦方：藁荷根汁服之，虫自出。如有物者，虫之所作也。

膈噎食治

食医心鉴

论五种噎病食治诸方

五噎者，一曰气噎，二曰忧噎，三曰食

噎，四曰劳噎，五曰思噎，此皆阴阳不和，三焦隔绝，津液不利，故令气隔不调，是以成噎也。

治五噎，胸膈妨塞，饮食不下，瘦弱无力，宜食羊肉索饼方：

羊肉四两，炒，作臠 面半斤 橘皮一分，作末

右和面，以生姜汁溲作索饼，空心食之。

圣惠方右以橘皮末及生姜汁，和面作索饼，于豉汁中煮熟，入臠食之。神巧万全方同。寿亲养老书食治老人胸膈妨塞，食饮不下，渐黄瘦，行履无气软弱，羊肉索饼方：羊肉白者四两，切，作臠头 白面六两 橘皮末一分 右捣姜汁，搜面作之，如常肉下五味、葱、椒、橘皮末等，炒熟煮，空心食之，日一服，极肥健，温藏府。必用之书同。

治五噎，饮食不下，喉中妨塞，瘦弱无力，宜吃黄雌鸡索饼方：

黄雌鸡随多少，炒，作臠 面半斤 桂末一分 茯苓末一两

右以桂末、茯苓末，和面溲作索饼，熟煮，兼臠食之。圣惠方黄雌鸡一只，去毛肠，炒，作臠 面半斤 桂心一分，末 赤茯苓一分，末 右以桂心等末，和面溲作索饼，于豉汁中煮，入臠食之。神巧万全方同。寿亲养老书食治老人噎病，食不通，胸胁满闷，黄雌鸡饔飩方：黄雌鸡四两，切，作臠头 白面六两 茯苓末二两 右和茯苓末，溲面作豉汁中煮，空心食之，常作三五服，极除冷气噎。必用之书同。

治五噎，饮食不下，胸中结塞，瘦弱无力方：

乌雌鸡肉 半夏① 治如常 面四两 桑白皮圣惠方三分，锉 茯苓各八分 圣惠方赤茯苓三分，末 桂心四分，并锉 圣惠方一分，末

右以水一升，煎桑白皮等三味汁三合，

溲面和肉，煮熟食之。圣惠方右件二味末，入面中，先以水煮桑根白皮汤，溲面切入豉汁中煮，候熟，与鸡肉调和，一如常法食之。

治五噎，不下食方：

右取崖蜜含，微微咽之，即差。备预百要方同。圣惠方右取崖蜜，每于粥中化半匙食之。神巧万全方同。

治气噎方：

蜜一升 圣惠方半升 酥三两 姜汁三合 圣惠方一合

右相和，微火煎如稀饧，入酒中饮之。圣惠方每于酒中调一匙服之，空食之亦佳。

治噎病，胸膈积冷，饮食不下，黄瘦无力方：

蜀椒一百粒，开口者。

右以醋淹浸令湿，漉出，面拌令匀，熟煮，和汁吞之，差。备预百要方同。

治胸膈气拥结，饮食不下，桂心粥方：

桂心四分 茯苓六分 桑白皮十二分

右细锉，以水二升，煎取一升半，去滓，量事著米煮粥食之。备预百要方同。圣惠方治胸膈疾气壅结，食饮不下，如似鲠噎方：桂心二分 赤茯苓一两 桑根白皮二两 右件药，细锉，以水三大盏，煎至二盏半，去滓，下粳米二合，煮作粥食之。

治噎病不下食方：

春杵头糠半合 面四两

右相和，溲作饔飩，空心食之。圣惠方右相和，溲作馄饨，于豉汁中煮食之。神巧万全方同。

圣惠方

食治五噎诸方

夫五噎者，一曰气噎，二曰忧噎，三曰食噎，四曰劳噎，五曰思噎，由阴阳不和，三焦隔绝，津液不利，气不调理之所致也。

此皆忧恚嗔怒，气结在于心胸，不得宣通，是以成噎，宜以食治之也。

治噎病，胸间积冷，饮食不下，黄瘦无

① 半夏：食医心鉴无此药。但乌雌鸡肉下注有“半只治如常”五字。

力，川椒面拌粥方：

川椒一百粒，去目 白面二两

右以醋淹椒令湿，漉出，于面中拌令匀，便于豉汁中煮，空心和汁吞之。 寿亲养老书食治老人噎，藏府虚弱，胸胁逆满，饮

食不下，椒面粥方： 蜀椒一两，杵令碎 白面五两 右以苦酒浸椒一宿，明旦取出，以拌面中，令匀，煮熟，空心食之，日二服，常验。

治噎病不下食方： 老牛噉沫如枣许大，置稀粥中饮之，终身不噎矣。勿令患人知。

寿亲养老书

食治噎塞诸方

食治老人噎病，心痛闷，膈气结，饮食不下，桂心粥方：

桂心末一两 粳米四合，淘研

右以煮作粥半熟，次下桂末调和，空心，日一服。亦破冷气殊效。

食治老人噎病，食饮不下，气塞不通，蜜浆方：

白蜜一两 熟汤一升

右汤令热，即下蜜调之，分二服，皆愈。

食治老人噎病，气塞食不通，吐逆，苏蜜煎方：

土苏二两 白蜜五合 生姜汁五合

右相和，微火煎之令沸，空心服半匙，细细下汁，尤效。必用之书同。

食治老人噎病，胸满塞闷，饮食不下，

姜橘汤方：

生姜二两，切 陈橘皮一两

右以水二升，煎取一升，去滓，空心，渐服之，常益。

食治老人噎，冷气拥塞，虚弱，食不下，苏煎饼子：

土苏二两 白面六两，以生姜汁五合调之

右如常法作之，空心常食，润藏府和中。

食治老人咽食，入口即塞涩不下，气壅，白米饮方：

白米四合，研 春头糠末一两

右煮饮熟，下糠米调之，空心服食尤益。

食治老人噎塞，水食不通，黄瘦羸弱，

馄饨方：

雌鸡肉五两，细切 白面六两 葱白半握

右如常法，下五味椒姜向鸡汁中，煮熟，空心食之，日一服，极补益。

施圆端效方

食 治

内经曰：五行之大唯土，五藏所主唯脾，脾为中藏，以养四旁，众病笃疾，脾全命在，调其食饮汤药，与粥食相应，适其寒温。水谷乃人之生命，煎汤造粥，务要勤诚，凭义以亲，虽劳勿倦。

酒飧食治方： 治膈气噎食，胃翻吐逆，羸瘦焦枯，饮食不下，顷于大定历见斯疾，用局方膈气宽中辈汤散，日品三服，每以服药之后，人行五里，令吃白飧三块，再行五

里，令饮正酒一杯，如此日以三时，味于飧酒代食，助药和气理虚，由此痊安者，十余人矣。

恋粥食治方： 医之治病，妙育①多门，从所好之，庶唯弗倦。至若酒调散药，斟酌温稀，一饮而终，别停酒下药，或酸若水漱，而缓以飧糖，热渴，或寒冷饮与热服随意，丸子数多而难咽，粥饭和吞，辛咸之汤散难服，救从所欲。医者意也，智用临时。又有食前食后，间隔移时，勿令食药同食，混

① 育：按文义疑作“育”。

其药力。譬如饮酒饥饱有殊，空心一盞，力超食后之三，不代饭前之一，病之深久，减日损虚，治者戒之。

单食白粥法：粥之虽米制造，由人食作民天，利害非细，米粗水苦，灰铍浮糠，水米不停，沸烹大猛，米馀则火短，水广则过熬，作之者不明，服之者生恼。

粥食理治方：米虽一味，造粥多般，

色味罕新，服之不厌，大记远取净甜之水，细滑粟米量升。

山药 粟黄 蜀黍 红梗 白糯 牟仁
葱白 生姜 拌面 菜菔少许微轻

粟米百中用一，旦令色味新，更改换翻腾，做粥软温热调停，香异味奇，神清意乐，喜则气缓，粥为身命之源，饮膳根，当可代药之半。

膈 噎 针 灸

神巧万全方

膈 噎

气噎灸膻中，忧噎灸心俞良，食噎灸乳根，劳噎灸膈俞，思噎灸天府。

扁鹊云：厥俞主胸中膈气，灸随年壮。

修月鲁般经后录

膈 气

中魁二穴。窦大师秘传，不入经络。

永 类 铃 方

膈噎灸膏肓，随年数作壮，妙，候火疮，灸膻中。

膈 噎 导 引

巢 氏 病 源

诸 否 候

养生方导引法云：正坐，努腰胸，仰举

头，将两手指相对，向前捺席使急，身如共头胸，向下欲至席还起，上下来去二七，去胸肋否、藏冷、膈疼闷、腰脊闷也。

霍乱门 — 附吐泻 转筋

巢氏病源

霍乱病诸候

霍乱候

霍乱者，由人温凉不调，阴阳清浊二气，有相干乱之时，其乱在于肠胃之间者，因遇饮食而变发，则心腹绞痛。其有先心痛者，则先吐；先腹痛者，则先利；心腹并痛者，则吐利俱发。挟风而实者，身发热头痛体疼而复吐利；虚者，但吐利心腹刺痛而已。亦有饮酒、食肉、腥脍、生冷过度，因居处不节，或露卧湿地，或当风取凉，而风冷之气归于三焦，传于脾胃，脾胃得冷则不磨，不磨则水谷不消化，亦令清浊二气相干，脾胃虚弱，便则^①吐利，水谷不消，则心腹胀满，皆成霍乱。霍乱有三名：一名胃反，言其胃气虚逆，反吐饮食也；二名霍乱，言其病挥霍之间，便致缭乱也；三名走哺，言其哺食变逆者也。诊其脉来代者霍乱，又脉代而绝者，亦霍乱也。霍乱脉大可治，微细不可治，霍乱吐下，脉微迟，气息劣，口不欲言者，不可治。

霍乱下利不止候

冷热不调，饮食不节，使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍乱而下利不止^②，因肠胃俱冷而挟宿虚，谷气不消，肠滑故洞下不止也。利不止，虚冷气极，冷入于筋，则变转筋。其胃虚，冷气乘之，亦变呕哕。

霍乱呕哕候

冷热不调，饮食不节，使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍

乱而呕哕者，由吐利后，胃虚而逆则呕，哕气逆遇冷折之，气不通则哕。

霍乱呕而烦候

冷热不调，饮食不节，使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍乱呕而烦者，由吐下后胃虚而气逆，故呕也，气逆乘心，故烦，所以呕而烦也。

中恶霍乱候

冷热不调，饮食不节，使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。而云中恶者，谓鬼气卒中于人也。其状卒然心腹绞痛，而客邪内击，与饮食寒冷相搏，致阴阳之气，亦相干乱。肠胃虚则变吐利烦毒，为中恶霍乱也。

霍乱诸病候

霍乱之病，由冷热不调，饮食不节，阴阳错乱，清浊之气相干在肠胃之间，发则心腹绞痛吐利。府藏虚弱，或烦、或渴、或呕哕、或手足冷、或本挟宿疹，今因虚而发也。

霍乱后诸病候

冷热不调，饮食不节，使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。而霍乱之后，荣卫未和调，府藏尚虚冷，或吐利不止，呕逆未定，或宿疹乘虚而发，更生诸病也。

霍乱后烦躁卧不安候

冷热不调，饮食不节，使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍

① 则：诸病源候论作“为”。

② 首：诸病源候论作“者”。

乱之后，而烦躁卧不安者，由吐下之后，府藏虚极，阴阳未理，血虚气乱，故血气之行，未复常度，内乘于府藏，故烦躁而不得安卧也。

霍乱后不除候

冷热不调，饮食不节，使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍乱之后，而不除者，由吐胸膈宿食不尽，或不得吐而但利，其冷气不散，因而著食入胃，胃气未和，故犹胀痛烦满，谓之不除也。

转筋候

转筋者，由荣卫气虚，风冷气搏于筋故也。手足之三阴三阳之筋，皆起于手足指，而并络于身。若血气不足，阴阳虚者，风冷邪气中于筋，随邪所中之筋，筋则转，转者，谓其转动也。经云：足太阳下血气皆少，则

喜转筋，喜踵下痛者，是血气少则易虚，虚而风冷乘之故也。诊其左手关上肝脉也，沉为阴，阴实者，肝实也。若肉动转筋，左手尺中，名神门，以候脉足少阴经也。浮为阳，阳虚者，病若转筋。

筋急候

凡筋中于风热，则弛纵；中于风冷，则挛急。十二经筋皆起于手足指，循络于身也。体虚弱，若中风寒，随邪所中之筋，则变^①急不可屈伸。

结筋候

凡筋中于风热，则弛纵；中于风冷，则挛急。十二经之筋，皆起于手足指而络于身也。体虚者，风冷之气中之，冷气停积，故结聚，谓之结筋也。

千金方

霍乱

原霍乱之为病也，皆因饮食，非关鬼神。夫饱食脍脔，复食乳酪，海陆百品，无所不啖，眠卧冷席，多饮寒浆，胃中诸食结而不消，阴阳二气拥而反戾，阳气欲升，阴气欲降，阴阳乖隔，变成吐痢，头痛如破，百节如解，遍体诸筋皆为回转，论证虽小，卒病之中，最为可畏，虽临深履危，不足以谕之。养生者，宜达其旨趣，庶可免于夭横矣。凡霍乱务在温和将息，若冷即遍体转筋。凡此病定一日不食为佳，仍须三日少少吃粥，三日已后，可恣意食息，七日勿杂食为佳，所以养脾气也。

大凡霍乱，皆中食脍酪，及饱食杂物过度，不能自裁，夜卧失覆，不善将息所致，以此陨命者众。人生禀命以五脏为主。夫五脏者，即是五行，内为五行，外为五味，五行五味，更宜扶抑。所以春、夏、秋、冬，逆调^②理之食啖不可过度。凡饮食于五脏，

相克者为病，相生者无他。经曰：春不食辛，夏无食咸，季夏无食酸，秋无食苦，冬无食甘，此不必全不食，但慎其太甚耳。谚曰：百病从口生，盖不虚也。四时昏食不得太饱，皆能生病。从夏至秋分，忌食肥浓。然热月人自好冷食，更与肥浓，兼食果菜无节，极遂逐冷眠卧，冷水洗浴，五味更相克贼，虽欲无病不可得也。所以病苦人自作之，非关运也。书曰非夭天人，人中自绝命，此之谓也。

凡诸霍乱，忌与米饮，胃中得米即吐不止，但与厚朴葛根饮。若冬瓜叶饮，但沾渍咽喉而不可多与。若服汤时，随服吐者，候吐定乃止，诊脉绝不通，以桂合葛根为饮，吐下心烦，肉^③热汗不出，不转筋脉急数者，可犀角合葛根为饮，吐下不止，发热心烦欲饮水，可少饮米粉汁为佳，若不止，可与葛

① 变：诸病源候论作“挛”。

② 调：备急千金要方无此字。

③ 肉：备急千金要方作“内”。

根芥苳饮服之。

问曰：病有霍乱者何？师曰：呕吐而利，此为霍乱。问曰：病者发热头痛，身体疼，恶寒而复吐利，当属何病？师曰：当为霍乱。霍乱吐利止而复发热也。伤寒其脉微涩，本是霍乱，今是伤寒，却四五日，至阴经上转入阴必利，本反^①下利者，不可治也。霍乱

吐多者，必转筋不渴，即脐上筑，霍乱而脐上筑者，为肾气动，当先治其筑，治中汤主之，去术加桂心，去术者，以木虚故也，加桂者，恐作贲豚也。霍乱而脐上筑，吐多者，若下多者，霍乱而惊悸，霍乱而渴，霍乱而腹中痛呕而吐利，呕而利，欲得水者，皆用治中汤主之。

和剂指南

论霍乱吐泻证

霍乱吐泻，有冷热二证。寒多不渴者，可与理中丸、姜附汤、来复丹。霍乱吐泻，有热烦躁而渴者，可服香薷散、五苓散、嘉禾散、参苓白术散、四君子汤。霍乱吐泻后，

调理脾胃，可与参苓白术散、嘉禾散、五苓散、四君子汤、调气散之类。渴者与参苓白术散止之。多服尤佳。

出冷汗，手足软者，加金液丹、二气丹、朝真丹。未效者，灸气海。若吐泻定，热药皆止，只用温药理脾。

三因方

霍乱叙论

夫霍乱之病，为卒病之最者。以人起居无它，挥霍之间，便至变乱，闷绝不救，甚为可畏，临深履危，不足以喻，有生之流，不可不达其旨趣。盖其病因，涉于内外不内外，三种具备。而读伤寒论者，见有本是霍乱，今是伤寒之说，便谓霍乱即伤寒，殊不知因伤寒致霍乱，只是外因一证尔。况风暑湿皆有此证，殊不知喜怒忧思，饮食饥饱，皆能致霍乱之证，故不得不备论。

霍乱诸证

霍乱者，心腹卒痛，呕吐，下利，憎寒发热，头痛眩晕。先心痛，则先吐，先腹痛，则先下，心腹俱痛，吐利并作。甚则转筋，入腹则毙，霍乱恶证，无越于斯，此盖阴阳反戾，清浊相干，阳气暴升，阴气顿坠，阴阳痞隔，上下奔逸，扶救不先，治之唯宜温暖，更详别三因，随内外以调之。不尔，则坐视困踣也。

直指方

霍乱吐泻

吐泻方论

乾上坤下，其卦为否，阳隔阴而不降，阴无阳而不升，此否之所以痞而不通也。人具此阴阳，挥霍变乱，结搏于中，卒然吐泻，

或泻而不吐，或吐而不泻。大抵心腹扰闷烦疼，其视天地不交之否，异乎否乎。霍乱之证，心腹卒痛，呕吐下利，发热憎寒，头痛眩晕。先心痛则先吐，先腹痛则先泻，心腹俱痛，则吐泻俱作，甚则转筋颓顿，特反掌

^① 反：备急千金要方作“呕”。

间。盖足阳明属胃，以养宗筋，暴吐暴下，津液骤亡，宗筋失其所养，故①挛急，甚则舌卷、缩囊，危甚风烛矣。然亦何以致此哉？曰：胃伤暑毒，露卧卑湿，当风取凉，风冷邪气，入于肠胃，加以嗜好肥腥，饮啖生冷，居处不节，激而发焉。于是邪正相干，中脘节闭，气不得通，吐利暴作。所谓脾受贼邪，木来胜土者此也。治法，藿香正气散加藿香、生姜为上②，不惟可以温散风邪，抑亦可以调理吐泻。其若伤暑所致，未可遽投香薷散沉冷之剂。自合先治中脘，如二陈汤、橘皮半夏汤辈，次则以香薷温服，散暑解烦。昧者，指为脾胃虚冷，遽用人参、白术、诃子、肉豆蔻之属，以壮胃涩肠，不思风冷未散，辄以参、术、诃、蔻拦补寒邪，邪气得之，愈盛愈作，纵得淹延，或下痢、或久泻、或腹胀虚浮、或中满不食，变证百出矣。抑犹有说焉：湿霍乱死者少，乾霍乱死者多，许仁则尝有是言矣。盖调③所伤之物，因吐利而出泄，泄尽则止，犹可幸免。若上不得吐，下不得

利，所伤之物，拥闭正气，关隔阴阳，躁扰喘胀，其能生乎，则知挥霍变乱，如人被发交争，必有以挨之可也。古方用来复丹，正取疏利之意，但多则太温，莫若姜汤下苏感丸④为愈，霍乱气息劣⑤不欲言者，不治。

又论

治呕吐莫先于助胃，既助胃而复呕吐者，中脘挟风寒也；治喘嗽莫先于调肺，既调肺而复喘嗽者，风寒在表或在里也。泻痢之疾，固肠断下，终不作效，非肠胃间，留蓄风寒邪气之所致乎！故必随其感受解散于其先，则某病某药庶乎其对证矣。解散风寒，不换金正气散为上，其间增益，则青皮、官桂、良姜、乾姜择用最良。若欲其清解，则紫苏、荆芥、乾葛、柴胡等辈剂⑥量可也。惟暑亦然，每每隐伏作病，或为热呕，或为焦烦，或为腹痛，或泄痢不止，暑中类多有之。炎烁蕴隆，念虑又当及此。此说虽详于卷首，敬用申之。

儒 门 事 亲

霍乱吐泻死生如反掌说

巢氏先贤也，固不当非，然其说有误者，人命所系，不可不辩也。今之医者，家置本以为绳墨，呜呼！何今之人信巢氏，而不信素问也。此予不得不为之说，且巢氏论霍乱吐泻，皆由温凉不调，阴阳清浊二气相干，致肠胃之间，变而为霍乱。寒气客于脾则泻，寒气客于胃则吐；亦由饮酒食肉，腥脍生冷过度；或因居处坐卧湿地，当风取凉，风之气归于三焦，传于脾胃，脾胃得冷，水谷不消，皆成霍乱。其名有三：一曰胃反，胃气虚逆，反吐饮食，二曰霍乱，言其病挥霍之间，便致撩乱也，三曰哺食变逆者也。霍乱者，脉必代。又云，七月间食蜜，令人暴下霍乱。此皆巢氏霍乱之论也。予以为不然，

夫医之治病，犹书生之命题，如秋伤于湿，冬生咳嗽，是独以湿为主，此书生之独脚题也。风、湿、喝三气合而成霍乱。吐泻转筋，此犹书生之鼎足题也。风者，风木也，内应足厥阴肝木；湿者，雨化也，内应于足太阴脾土；喝者，火热也，内应于手少阴心火；此风湿喝三气之所生也。内经曰：土气之下，木气乘之。是肝木乘脾土也。又曰：厥阴所至为胁痛呕泄，少阳所至为呕涌。注云，食不下也，太阴所至为中满。霍乱吐下，太阴所至为濡化也。注云，湿化也。又曰：太阴

① 故：普济方卷二百一霍乱门此下有“手足”二字。

② 上：普济方卷二百一霍乱门作“主”。

③ 调：仁斋直指附遗方论作“谓”。

④ 苏感丸：普济方卷二百一霍乱门作“香苏饮”。

⑤ 劣：普济方卷二百一霍乱门作“少力”。

⑥ 辈剂：普济方卷二百一霍乱门作“药酌”。

所至为湿土，终为注雨。故转筋者，风主肝，肝主筋，风急甚，故转筋也。吐者，喝也。火主心，心主炎上，故呕吐也。泄注者，土主湿，湿主脾，湿下注，故泄注也。此三者，岂非风湿喝，如书生鼎足题耶。脾湿土气为风木所克，土化不行矣。亢无雨，火盛过极，土怒发焉。极则为雷霆骤雨烈风，盖土气在上，木气乘之故也。是以大水横流，山崩岸落，石迸沙飞，岂非太阴湿土怒发之象耶？故人病心腹满胀，肠鸣而为数便，甚则心痛胁腹，呕吐霍乱。厥发则注下臃肿身重。启玄子云，已上病证，皆脾热所生也。乃知巢氏所论，正与素问启玄子相违。故内经治法，病急则治其标，缓则治其本。先可用淡剂流其湿，辛凉以退其风，咸苦以解其喝，冰水以救其内涸，大忌食粟米粥，饮者立死。伟哉！王冰之言，脾热一句，可以为方，世俗止知取其头巾而濯之，以饮其水，亦取其黑豆、皂矾。头垢寒凉，然近似终不足以制其甚也。又有以寒水沃其手足者，大非也。四支已厥，更以寒水沃之，则益厥矣。曷若以寒水沃其心之为愈也。泰和间，余亲见陈下

广济禅院，其主僧病霍乱，一方士用附子壹枚及两者，乾姜壹两，炮，水壹碗同煎，放冷服之，服讫，呕血而死。顷合流镇李彦甫，中夜忽作吐泻，自取理中丸而服之，医者至，以为有食积，以芭豆下之三五丸，药亦不动，至明而死，可不哀哉。遂平李仲安，携一仆、一佃客，至郾城，夜宿邵辅之书斋中，是夜仆逃，仲安觉，其时也，骑马与佃客往临颖急追之。时七月，天大热，炎风如箭，埃尘亘^①天，至辰时而还，会^②不及三时，往返百二十里，既不获其人，复宿于邵氏斋，忽夜间闻呻呼之声，但言救我，不知其谁也，执火寻之，乃仲安之佃客也。上吐下泄，目上视而不下，胸胁痛不可动摇，口欠而脱臼，四支厥冷，此正风湿喝三者俱合之证也。其婿曾闻余言，乃取六一散，以新汲水锉生姜而调之，顿服半升，其人复吐，乃再调半升，而令徐服之，良久方息，至明又饮数服，遂能调养三日平复而去。呜呼！若此三人，其生死岂不如反掌哉！彼世医往往以谓六一散，治得甚^③病，此无学之辈也，可胜恨哉。

治病百法

霍乱吐泻

夫霍乱吐泻不止者，可用五苓散、益元散，各停冰水调下五七钱，如无冰水，可用新汲水调下；桂苓甘露散、玉露散、清凉饮子，调下五七钱，或香薷汤调下五七钱亦可；如无已上诸药，可服地浆三五盏亦可。地浆

者，可于净地掘壹井子，用新汲水壹桶，注于井子，搅令浑，候澄清，连饮三五盏立愈。大忌白米^④汤、姜、桂、乌、附种种燥热之药，若服之则必死矣。巢氏云：霍者，挥霍而成疾，乱者，阴阳乱也，皆由阴阳清浊二气相干故也。

澹寮方

霍乱

霍乱之病源，诸方备载，兹不复繁录。其证之大概，则心腹卒痛，呕吐下利，憎寒

壮热，头痛眩晕。先心痛者先吐，先腹痛者

① 亘：儒门事亲作“横”。
② 会：儒门事亲作“曾”。
③ 甚：儒门事亲作“其”。
④ 米：治病百法作“术”。普济方卷二百一霍乱门引儒门事亲作“粥米”。

先利，心腹俱痛则吐利俱作。吐甚则伤于足阳明胃经，无以养宗筋，筋自缩，转入腹则毙。脉沉迟而气少不语者，亦毙。挥霍变乱之亟，无越于斯。盖阴阳反戾，清浊相干，

阳气暴升，阴气顿坠，阴阳痞隔，上下奔逸，救之不可缓，多宜以温暖之剂。又方书每用一冷一热之药以分利阴阳也。然伏暑而霍乱，则又当以暑药治之，悉宜留心别辨。

医方大成

霍乱

霍乱之证，多兼乎吐泻，皆由饮食不节，或过食腌脍、乳酪之物，伤于五脏，停积胃脘，脾弱不能运化，又为风寒之气所干，阴阳隔绝，转霍变乱而成。此证轻则上吐下泻，两脚转筋；甚者遍体转筋，腹肚疼痛，手足厥冷，若欲绝者，仓卒之际，宜于脐中灼艾，及用藜^①一把，煎汤泡洗，次投以姜附汤、

理中汤之类。其脉洪大者易治，脉微肾^②缩舌卷者难治。又有霍乱而不吐泻者，止具^{袖珍}方止具作正其。类吐不吐，类利不利，顷刻之间，便致闷绝，当多灌盐汤，引其必吐，宿食殆尽，然后以严氏加减理中汤、治中汤，款款调之，既愈之后，烦热多渴者，以麦门冬汤调之。夏月中暑，亦能令人霍乱吐泻，临证又当详审。

永类铃方^③

杂病霍乱吐利

杂病霍乱吐利，皆由饮食不节，脾弱不运，风寒所干，阴阳隔绝而成。甚则遍身转筋腹痛，四支厥冷欲绝，宜用脐火，陈藜汤泡洗，次投姜附理中汤，然又当审天气寒暑，脉气沉、微、洪、盛。许仁则云，有乾霍乱者，上不得吐，下不得利，所伤之物，不得出泄，壅闭正气，喘胀而死；有湿霍乱者，止在胃中吐利，而所伤之物，得以出泄，水谷泄尽方止，故得不死。又有似吐而不吐，似利而不利，顷刻闷绝，先多灌以盐汤，使其吐尽宿食，徐用药调治之。

脉代者，为霍乱，代而绝亦霍乱。脉浮洪可治，微迟气少不语不治。

风、寒、暑、湿，审所因，处用下药：济生加减理中汤、藿香正气散，除湿汤、来复丹。夏月，加减五苓散、黄连香薷散、二香散、姜附术附二汤。乾霍乱，仁斋姜盐饮。又皂角末吹一豆大，入鼻中得嚏差。

气中，七气郁结，阴阳不和。济生理中汤、三因七气汤，理中和小乌沉汤，姜盐煎或调。千金用北艾煎顿服，或服藜汤。

饮冷眠凉，转筋烦闷，痛入腹，及过食生冷。刘河间云：凡转筋，热气挛瘕转动也，阳也。理中汤、治中汤、姜盐煎、仁斋木瓜汤、姜盐饮。利不止，手足厥，济生姜附汤加减，或白矾末，兼咸酸梅煮灌吐。宿食，热酒调百草霜服。已死腹尚暖，盐纳脐中灸二七壮化，灸内外踝上，内筋急灸内，外筋急灸外，连心。

① 藜：普济方卷二百一霍乱门此下有“花”字。

② 肾：普济方卷二百一霍乱门作“囊”。

③ 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

施圆端效方

吐泻霍乱

朱氏云：吐泻者，由阴阳不顺，清浊相干，气射中焦，烦躁闷乱，诸食结而不消，正气壅而不返，阴气欲升，阳气欲降，阴阳

交错，变成吐利，心腹痞痛，吐利俱发，轻者呕吐下利，甚者挥霍撩乱，故曰霍乱。内经曰：微则逆之，甚则从之。明知逆顺，正行无问，此之谓也。

玉机微义

霍乱

内经叙霍乱所因

内经曰：岁土不及，风乃大行。云云，民病飧泄，霍乱体重腹痛，筋骨繇并。

按：此言土运不及，木乃太过，木乘土而为病，宜详玩本文。

论霍乱脉证

内经曰：脉伏者霍乱。

伤寒论曰：病呕吐而利，名曰霍乱，或发热头痛，身疼恶寒吐利，或自吐下，又利止复更发热也，皆是霍乱证。伤寒其脉微涩者，本是霍乱，今是伤寒，却四五日，至阴经上转入阴必利，本呕下利者，不可治也。

保命集云：伤寒霍乱转筋，身热脉长，阳明本病也，脾胃受湿热，中焦气滞，或因冷饮，或伤冷水，或感湿气冷热不调，水火相干，阴阳相搏，上下相离，荣卫不能相维，故转筋挛痛，经络乱行，暴热吐泻，中焦胃气所主也。

谨按：伤寒传变为霍乱者殊少，惟夏秋之间暄热，人腠理疏，感风湿喝之气而生，此证多有阴阳虚实不同，脉来浮洪者可治，微而迟，气少不语者，为难治。

论霍乱分三因

陈无择曰：霍乱者，心腹卒痛，呕吐下利，憎寒壮热，头痛眩晕。先心痛则先吐，先腹痛则先利，心腹俱痛，吐利并作。甚则

转筋，入腹则毙，霍乱恶证，无越于斯。盖阴阳反戾，清浊相干，阳气暴升，阴气顿坠，阴阳痞隔，上下奔逸，治之唯宜温暖，更详别三因以调之。外因诸风，则恶风有汗，伤寒则恶寒无汗，胃湿则重著，伤暑则热烦，内因九气所致，郁聚痰涎饮，痞隔不通，遂致满闷，随其胜复，必作吐利。或诸饱食脘灸，恣飧乳酪、水脯、寒浆、旨酒，胃既膨胀，脾藏停凝，必内郁发，遂成吐利，当从不内外因也。

按：此具霍乱三因稍备，但立方未能以尽其变，学者自宜推格。

论霍乱转筋

陈氏曰：转筋者，以阳明养宗筋，属胃与大肠，今暴吐下，津液顿亡，外感四气，内积七情，饮食甜腻，攻闭诸脉，枯削于筋，宗筋失养，必致挛缩，甚则卵缩舌卷，为难治。

按：此言霍乱者多转筋，大抵冷热不调，阴阳相搏，故转筋挛痛。甚者遍体转筋，此实阴阳之气反戾，风寒乘之，筋失气血所荣，而为挛缩急痛也。

论乾霍乱

陈氏曰：乾霍乱者，忽然心腹胀满，绞刺疼痛，蛊毒烦冤，欲吐不吐，欲利不利，状若神灵所附，顷刻之间，便致闷绝。亦涉三因，或藏虚，或肠胃素厚，故吐利不行。

按：此谓人肠胃素厚，形气实者，故感

四气，则吐利不行，而乾挥霍撩乱也。大抵热胜痰郁则闷乱，湿胜饮郁则吐下。形气虚者，祸不旋踵。严氏谓胃中诸食结而不消，阴阳二气拥而反戾，挥霍之间，变成吐利。然饮食致者，亦有有余不足，如饮食自倍，外感湿喝，而乾霍乱者，宜吐之，或下之，过伤者，宜消导之，痰者劫之，寒者温之，热者清之，要在适事为故也。

论霍乱烦渴

陈氏曰：烦渴者，以阴阳反戾，清浊相干，水与谷并，小便秘涩，既走津液，肾必枯燥，引水自救，烦渴必矣。

按：吐利必渴，况肾水竭者乎，与水者唯宜温暖，热甚者，天水辈以甘缓火也。

霍乱治例

千金方

霍乱

治中汤：治霍乱吐下胀满，食不消化，心腹痛方。

人参 乾姜 白术 甘草 各三两

右四味，㕮咀，以水八升，煮取三升，分三服，不瘥，频服三^②剂。远行防霍乱，依前作丸如梧子大，服三十丸。如作散，服方寸匕，酒服亦得。若转筋者，加石膏三两。仲景云：若脐上筑者，肾气动也，去术加桂心四两；吐多者，去术加生姜三两；下多者，复用术；悸者加茯苓二两；渴欲得水者，加术合前成肆两半；腹中痛者，加人参合前成四两半；苦^③寒者，加乾姜合前成四两半；腹满者，去术加附子一枚。服汤后一食顷服热粥一升，微自温，勿发揭衣被也。

桂枝汤^④：治吐利止而身体痛不休者，当消息和解其外，以此汤小和之。方见伤寒门。

四顺汤：治霍乱转筋，肉冷汗出，呃呃者方。

附子一两 人参 乾姜 甘草 各三两

保命集云：霍乱阳明证，宜和中、平胃、建中辈，或四君子汤。脉浮自汗，四君子加桂主之；脉浮无汗，四君子加麻黄^①。吐利转筋，胁下痛，脉弦者，木克土也，故痛甚，平胃加木瓜五钱，或建中加柴胡木瓜。吐利转筋，腹中痛，体重，脉沉而细者，四君子加白芍、良姜。吐利四支拘急，脉沉而迟，此少阴霍乱，四君子加姜、附、厚朴。吐利四肢厥冷，脉微缓，属厥阴，建中加归、附。吐利头痛而身热，热多欲饮水者，五苓。寒多不喝水者，理中丸主之。

元戎云：太阴证霍乱者，理中加橘红，名治中汤。若吐下，必腹作痛，手足逆冷，理中去白术，加熟附，名四顺汤。若吐利后转筋者，理中加火煨石膏一两。

右四味，㕮咀，以水六升，煮取二升，分三服。范汪云：利甚加龙骨二两。肘后方治吐下腹乾呕，手足冷不止，乾姜、甘草、人参、附子各二两，水六升，煮取三升半，分为三服。若下不止，加龙骨二^⑤两；腹痛甚，加当归二两。胡洽用附子一枚，桂一两，人霍乱亦不吐痢，但四肢脉沉，肉冷汗出，渴者即差。圣惠方治霍乱吐下，腹痛，手足逆冷。附子一两，炮裂，去皮脐，人参一两，去芦头，乾姜一两，炮裂，锉，甘草一两，炙微赤，锉。右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，热服。直指方四顺附子汤，治吐泻过多，手足逆冷，六脉沉细，气小不语。急服生附子 白姜炮人参 甘草炒。各一分 右锉，每服四钱，水二盏，一盏空腹服，腹痛加桂，小便不利加茯苓，仍用炒盐熨或用姜附汤^⑥。方见诸寒门。

① 黄：玉机微义此下有“主之”二字。

② 三：备急千金要方此下有“两”字。

③ 苦：备急千金要方作“若”。

④ 桂枝汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

⑤ 二：肘后备急方作“一”。

⑥ 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。

圣济总录治霍乱吐下，虚冷厥逆，腹痛乾呕。
乾姜 炮 甘草 炙 人参 各二两 附子 一枚，炮裂，去皮脐 右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，以水一盞半，煎取一盞，去滓温服。一方下甚加龙骨二两，腹痛不止加当归二两，切，焙。

四逆汤：治多寒，手足厥冷，脉绝方。

生姜 八两 当归 芍药 细辛 桂心 各三两 大枣 二十五枚 通草 甘草 各二两 吴茱萸 二升

右九味，咬咀，以水六升，酒六升，合煮取五升，分五服。旧方用枣三十枚，今以霍乱病法多痞，故除之。如退枣，入葛根二两佳。霍乱四逆加半夏一合，附子小者一枚，恶寒乃与大附子。

又方：治吐下而汗出，小便复利，或下利清谷，里寒外热，脉微欲绝，或发热恶寒，四肢拘急，手足厥方。

甘草 二两 乾姜 一两半 附子 一枚

右三味，咬咀，以水三升，煮取一升二合，温分再服。强者可与大附子一枚，乾姜至三两。广济方若吐后，吸吸少气，及下而腹满者，加人参一两。

通脉四逆汤：治吐利已断，汗出而厥，四肢拘急不解，脉微欲绝。

大附子 一枚 圣济总录炮裂，去皮脐 甘草 一两半，总录炙 乾姜 三两，强者四两。总录炮，三两

右三味，咬咀，以水三升，煮取一升二合，分二服。总录每服三钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。脉出即愈。若面色赤者，加葱白九茎。总录每服加三寸。腹中痛者，去葱加芍药二两。总录每料加二两。呕逆加生姜二两。总录每服加五片。咽痛去芍药加桔梗一两。利止脉不出者，去桔梗加人参二两。皆与方相应乃服之。仲景用通脉四逆加猪胆汁汤。

竹叶汤：治霍乱吐利，已服理中四顺等汤，热不解者方。

竹叶 一握 小麦 一升 生姜 十两 甘草 人参 附子 芍药 各一两 橘皮 当归 桂枝 ① 各二两 白术 三两

右十一味，咬咀，以水一斗半，先煮竹

叶小麦取八升，去滓，下药煮取三升，分三服。上气者加吴茱萸半升即瘥。理中、四顺汤皆大热，若有热，宜竹叶汤。古今录验无芍药。

甘草泻心汤：治妇人霍乱呕逆，吐涎沫，医反下之，心下即痞，当先治其涎沫，可服小青龙汤。涎沫止，次治其痞，可与此方。

甘草 四两 乾姜 黄芩 各三两 黄连 一两 半夏 半升 大枣 十二枚

右六味，咬咀，以水一斗，煮取六升，分六服。

小青龙汤²：治妇人霍乱呕吐方。方见咳嗽门。

附子粳米汤：治霍乱四逆，吐少呕多者方。

中附子 一枚 粳米 五合 半夏 半升 大枣 十枚 乾姜 仲景方无 甘草 各一两

右六味，咬咀，以水八升，煮药取米熟，去滓，分三服。

理中散：治年老羸劣，冷气恶心，饮食不化，心腹虚满，拘急短气，霍乱呕逆，四肢厥冷，心烦气闷流汗，扶老方。

麦门冬 乾姜 各六两 人参 白术 甘草 各五两 附子 茯苓 各三两

右七味，治下筛，以白汤三合，服方寸匕。常服将蜜丸，如梧子大，酒服二十九。水类铃方同。

人参汤：治毒冷霍乱，吐利烦呕，转筋肉冷，汗出，手足指皆肿，喘息垂死终^③，语音不出，百方不效，脉不通者，服此汤。取瘥乃止，随吐续^④服勿止，并灸之方。

人参 附子 厚朴 茯苓 甘草 橘皮 当归 葛根 乾姜 桂心 各二^⑤两

右十味，咬咀，以水七升，煮取二升半，

① 枝：备急千金要方作“心”。

② 小青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二。

③ 终：备急千金要方作“绝”。

④ 续：备急千金要方此下有“更”字。

⑤ 二：备急千金要方作“一”。

分三服。

治霍乱蛊毒，宿食不消，积冷，心腹烦满，鬼气方：

得效方乾霍乱，盐汤治忽然心腹胀满，疔刺痛疼，蛊毒烦冤，欲吐不吐，欲利不利，状若神灵所附，顷刻之间，便至闷绝，亦涉三因，或脏虚，或肠胃壅实，故吐利不行。极咸盐汤三升，经验秘方三盏。热饮一升，秘方一盏。刺口，令吐宿食使尽，不吐更服，吐讫复饮，三吐乃住静止。此法大胜诸治，俗人以为田舍浅近法鄙而不用，守死而已。凡有此病，即须先用之。三因方、神巧万全方同。得效方又云：续以理中汤倍加橘红与之。玉机微义，吐定用理中汤。或藿香正气散加官桂、茯苓、煨枳壳，就吞苏合香丸妙。 澹寮方治霍乱蛊毒，宿食不消，积冷，心腹烦满，鬼气为害，欲吐不得吐，欲利不得利，谓之乾霍乱，最能杀人。泡极咸盐汤三升顿服，以手刺口中，令吐宿食痰物令尽，吐讫又饮，三吐乃止，然后服少理中汤，此法远胜诸法。

治霍乱方：

篇豆 香薷 各一升

右二味，以水六升，煮取二升，分服，单用亦得。

治霍乱洞下^{卫生易简方吐下。不止者方：}

艾一把，水三升，经验良方新艾一把，水二升。煮取一升，顿服之，良。良方如无新者，旧叶浓煎汤服。急救仙方与良方同。

又方：香薷一把，水四升，煮取一升，顿服之。青木香亦佳。

治霍乱，吐下腹痛方：

以桃叶煎汁^{神巧万全方捣绞取汁。}服一升，立止。冬用皮。 肘后方取桃叶三升，切，以水五升，煮取一升三合，分温二服。^{卫生易简方同。} 圣惠方桃叶一两，切。右以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服^{琐碎录同。} 圣济总录治霍乱吐利不止，心腹俱痛，桃叶饮方：桃叶^{秋冬取枝，捣一升} 右一味，捣碎，以水五盏，和绞取汁，每温服一盏，不拘时。

治霍乱引饮，饮辄乾呕方：

生姜五两，咬咀，以水五升，煮取二升半，分二服，高良姜大佳。 肘后方治霍乱，心腹胀痛，烦满短气，未得吐下方：生姜一斤，切，以水七升，煮取二升，分为三服。

杜若丸：治霍乱，久将远行，预备方：

杜若 藿香 白术 橘皮 吴茱萸 乾姜 人参 厚朴 木香 鸡舌香 瞿麦 桂心 薄荷 女娄 茴香

右十五味，等分为末，蜜丸如梧子，酒下二十丸。

治霍乱永^①不发丸方：

虎掌 薇衔^{各二两} 枳实 附子 人参 槟榔 乾姜^{各三两} 厚朴^{六两} 皂荚^{三寸} 白术^{五两}

右十味为末，蜜丸如梧子大，每服酒下二十丸，日三。武德中有德行尼，名净明，患此已久，或一月一发，或一月再发，发即至死，时在朝大医蒋许甘巢之徒，亦不能识，余以霍乱治之，处此方得愈，故疏而记之。

凡先服石人，因霍乱吐下，服诸热药，吐下得止，因即变虚，心烦手足热，口燥欲得水，呕逆，迷闷，脉急数者，及时行热病后，毒未尽，因霍乱吐下，仍发热，心胸欲裂者，以此解之^②。

茅苳 人参 厚朴 知母 栝蒌根 茯苓 犀角 蓝子 枳实 桔梗 橘皮 葛根 黄芩 甘草^{各二^③两}

右十四味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

治中热霍乱，暴利，心烦，脉数，欲得冷水者方：

新汲井水，顿服一升立愈。先患胃口冷者，勿服之。^{神巧万全方同。}

治霍乱，医所不治秘方：

① 永：备急千金要方作“使百年”。

② 之：备急千金要方此下有“方”字。

③ 二：备急千金要方作“一”。

童女月经衣合血烧末，酒服方寸匕，百方不瘥者用之。神巧万全方同。

治霍乱转筋方：得效方、潘家方名熏洗法。

蓼一把，去两头，以水二升，肘后方、卫生易简方二升半，经验秘方三盏。煮取一升，肘后方一升半，秘方二盏，顿服之。神巧万全方同，秘方此下云：用蓼乘热擦转筋处。一方作梨叶。得效方陈潘家方无陈字，大蓼一把，严氏济生方、玉机微义蓼一把，去两头。水三升，煮取二升，乘热济生方、微义放温。重洗，仍饮半盏。凡用蓼，须家园种者。王氏集验方乾霍乱，不吐不下大蓼汤：大蓼浓煎汤，服一盏，仍多煎汤洗滌。

又方：烧旧木梳灰为末，酒服一枚，

小者永瘥。

又方：车毂中脂涂足心下，瘥。

治霍乱，转筋入腹，无奈何者方：

作极咸盐汤，于槽中暖渍之。严氏济生方、潘家方、玉机微义同，神巧万全方浸足即瘥。肘后方治肝风虚，转筋入腹，以盐半斤，水煮少时，热渍之佳。

又方：以酢煮青布拓之，冷即易。神巧万全方同。

治转筋不止者方：

男子则以手挽其阴牵之，女子则挽其乳近左右边。永类铃方同。

千金月令

主霍乱方：

右取生胡椒三十四粒吞之。肘后方三四十粒，以饮吞之。又以浆水煎烂芦蓀汁服之。

抵圣备急丸：主乾霍乱，心腹百病，疰痛等方。

乾姜 大黄 巴豆 熬，去皮心，别研如泥

右各一两，捣筛为散，蜜和为丸，入巴豆更捣三五百杵，丸如绿豆大，每服，空心服三丸，快痢为度，忌生冷硬物等。圣惠方治霍乱，心腹疰痛，冷气筑心，备急丸

方：川大黄一两，铤，微炒 乾姜一两，炮裂，铤 巴豆一分，去皮心，纸裹压去油，细研 右件药，捣罗为末，入研了巴豆令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三丸。圣济总录治霍乱，卒暴心腹痛，备急丸方：乾姜炮 大黄炮。各一两 巴豆去心皮，炒乾，别研，半两 右三味，捣罗二味为末，与巴豆和匀，面糊为丸，如绿豆大，每服二丸，橘皮汤下，得利为效，痛止勿服。

圣惠方

霍乱

治霍乱诸方

夫藏腑冷热不调，饮食过度，使阴阳二气清浊相干，而变乱于肠胃间之所致也。而呕吐者，是冷气客于腑藏，脾气不和而利者，是肠胃俱虚，而挟宿冷。水谷不理①，大肠滑利，故洞下不止。其邪气上攻于心，则令心痛，下攻于腹，则令腹痛。若吐利过多，气血虚损，荣卫不理，则手足逆冷，转筋。此

皆真邪交错，肠胃变乱，故名霍乱也。

治霍乱吐利，冷气攻心腹，木瓜散方：

木瓜一两，乾者 艾叶半两 当归半两，铤，微炒 木香半两 桂心半两 诃梨勒三分，煨，用皮 肉豆蔻半两，去壳 人参半两，去芦头 白术三分 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

① 理：太平圣惠方作“利”。

治霍乱，冷热不调，吐利不止，高良姜散方：

高良姜一两，锉 木瓜一两，乾者 香薷一两 梨枝叶一两半 人参三分，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，温温频服。

治霍乱，吐利不止，宜服丁香散方：

丁香半两 桂心半两 诃梨勒三分，煨，用皮 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 木瓜一两，乾者 高良姜三分，锉 白术半两 附子三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

治霍乱，吐逆及利，并脚转筋，人参散方：

人参一两，去芦头 乾姜半两，炮裂，去皮脐 吴白术一两 木瓜一两，乾者

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治霍乱，吐泻不止，厚朴散方：

厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草半两，炙微赤，锉 肉豆蔻三分，去壳 黄连三分，去须

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，温温频服。

治霍乱，或吐或泻，口乾大渴，头疼体痛，宜服理中丸方：

人参一两，去芦头 乾姜一两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 白术一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，不计时候，以粥饮化破一丸服之。肘后方治霍乱吐下后，大渴多饮则煞人方：甘草三两 乾姜 人参 白术各一两 捣下筛，蜜丸如弹丸，觉不住更服一枚，须臾不差，仍温汤一斗，以麋肉中服之，频频三五度，令差。亦可用酒服。

治霍乱，吐泻，令不再发，虎掌丸方：

虎掌二两，汤浸七遍，锉碎，生姜汁拌，微炒 薇衔二两 枳壳三两，麸炒，去瓢 厚朴六两，去粗皮，涂生姜

汁，炙令香熟 附子三两，炮裂，去皮脐 乾姜三两，炮裂，锉 人参三两，去芦头 槟榔三两^① 皂荚三挺，去黑皮，涂酥炙焦黄，去子 白术五两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治霍乱，水利不止，吐不下食，兼烦渴，草豆蔻散方：

草豆蔻半两，去皮 黄连一两，去须 丁香半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入黑豆五十粒，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。神巧万全方同。

治霍乱，不利唯吐方：

人参三分，去芦头 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 兔骨一两，涂酥炙令黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，唯利不吐方：

乌牛胎一团，并草 生姜三分，切 人参半两，去芦头，锉

右件药，细锉，拌和令匀，以淡浆水一大盏，煎至六分，去滓，分为二服，稍热服之，如人行五里再服。

治霍乱，初觉吐利，宜服此方：

香薷一两 小蒜一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，细锉令匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，煎至七分，去滓，分温二服，不计时候服之。

治霍乱，吐利转筋，心膈烦闷，宜服此方：

木瓜一两，乾者 桂心一两 草豆蔻半两，去皮

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

篇豆五十颗 木瓜一分 皂荚子十枚

右三味炒黄，捣筛为散，以水一大盏，

① 三两：太平圣惠方作“一(二)两”。

煎至五分，去滓顿服，立效。

又方：

豌豆三合 香菜三两

右件药，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，分为三服，温温服之。如人行五里再服。

治霍乱，吐泻不定方：

桑叶^①一握 藟竹一握

右细锉，以水二大盏，煎至一大盏，去滓，温温分为三服。如人行三二里再服。

治霍乱吐泻如神方：寿域神方霍乱烦躁，卧不安稳。

厚朴去粗皮，生姜汁涂，炙令香熟 卫生易简方、姜汁浸，火炙

右捣细罗为散，不计时候，以新汲水调下二钱。 琐碎录、卫生宝鉴同。

治霍乱呕吐不止诸方

夫冷热不调，饮食不节，则使人阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍乱而呕吐者，是冷气客于腑藏之间。或上攻于心则心痛；或下攻于腹则腹痛。若先心痛者，则先吐；先腹痛者则先利。而此呕吐是冷入于胃，胃气变冷，邪气既盛，谷气不和，胃气逆上，故呕吐也。

治霍乱呕吐，脾胃虚冷，气隔，不思饮食，诃黎勒散方：

诃黎勒皮三分 桂心半两 白术一两 泽泻半两 人参半两，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉 甘草一分，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 赤芍药半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温温服之。

又方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心半两 枳实半两，麸炒微黄 半夏半两，汤洗七遍，去滑 人参半两，去芦头 白术一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，温温频服。

又方：

白术半两 肉豆蔻半两，去壳 人参半两，去芦头 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，呕吐不止，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 半夏半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二枚，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

肉豆蔻一两，去壳 人参一两，去芦头 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一大盏，入生姜半分，粟米二撮，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，食不消化，呕吐不止，桔梗散方：

桔梗一两，去芦头 白术一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 乾姜半两，炮裂，锉 白茯苓三分 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 高良姜半两，锉 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入仓粳米五十粒，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，呕吐腹胀，厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙香熟 桂心半两 枇杷叶一分，去毛，炙微黄 枳实半两，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，吐少呕多者，宜服此方：

附子一两，炮裂，去皮脐 半夏二^②两，汤洗七遍，

① 桑叶：太平圣惠方作“桑根白皮桑叶”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

去滑 乾姜一两，炮裂，铤

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入粳米五十粒，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，脾胃虚冷气逆，呕吐不止方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 乾姜半两，炮裂，铤 荜茇三分 桂心半两 人参半两，去芦头 甘草半两，炙微赤，铤 白术一两 神曲一两，炒微黄 附子一两，炮裂去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

又方：

肉豆蔻一两，去壳 人参一两，去芦头 白术一两 甘草半两，炙微赤，铤 高良姜三分，铤 桂心三分 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 胡椒半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治霍乱心腹痛诸方

夫冷热不调，饮食不节，则致阴阳清浊之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍乱而心腹胀满，巢氏病源胀满作痛。者，是风气客于藏腑之间，冷气与真气相击，或上攻心，或下攻腹也。

治伤寒霍乱，虚烦，吐泻转筋，冷汗出，腹中痛，附子散方：

附子一两，炮裂，去皮脐 草豆蔻一两，去皮 人参三分，去芦头 甘草半两，炙微赤，铤 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 当归半两，铤，微炒 乾姜半两，炮裂，铤 桂心半两 木瓜一两，乾者 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱吐泻，心腹痛，四肢不和，人参散方：

人参半两，去芦头 白术半两 赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，铤 当归半两，铤，微炒 乾姜一两，炮裂，铤 赤茯苓半两 肉豆蔻半两，去壳 桂心半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱吐泻不止，冷气入脾胃，攻心腹切痛，肉豆蔻散方：

肉豆蔻半两，去壳 白术半两 高良姜三分，铤^① 桂心半两 甘草一两，炙微赤，铤 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱吐泻，心腹疼痛方：

黑豆半合，炒熟 生姜半两 黄连半两，去须 草豆蔻半两，去皮

右件药，细铤和匀，分为四服，每服以水一盞，煎至六分，去滓温服，良久再服。

治冷气相攻，霍乱少吐多利，腹痛如刀刺，宜服此方：

母生姜一片，大如手者，以炭火烧令皮黑色

右热槌碎，以新汲水一大盞浸之，良久渐渐服之。神巧万全方同。

治霍乱，腹痛吐利。

楠木一两 樟木一两

右件药，细铤，以水二大盞，煎至一大盞，去滓，分为三服，不计时候温服。

又方：圣济总录治霍乱吐利后烦躁，卧不安，调胃乾姜散方。

乾姜一两，炮裂，铤

右捣细罗为散，每服，以热酒调下一钱。总录每服二钱匕，温粥饮调下。肘后方治霍乱心腹胀痛，烦满，短气，未得吐下方。服乾姜屑三方寸匕。

又方：

小蒜半两

右以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。肘后方治霍乱心腹胀痛，烦满短气，未得吐下方。小蒜一升，咬咀，以水三升，煮取一升，顿服之。寿域神方、卫生易简方同。以暖汤渍小蒜五升许，取汁服之亦可。

又方：

① 铤：太平圣惠方作“炙”。

芦叶一握，锉

右以水一大盏，煎至五分，去滓顿服。

治霍乱，心腹胀痛，不得利方：

乌牛粪绞取汁一合 百日儿乳汁一合

右二味搅匀，温温顿服。

治霍乱转筋，腹痛不止方：

小蒜一分 盐一分

右件药烂捣，内少许于脐中，上以艾火灸五七壮立效。 琐碎录同。

治霍乱心腹胀满诸方

夫冷热不调则成霍乱，霍乱若心腹胀满者，是寒气与藏气相搏，真邪相攻，不得吐利，故令腹胀满也。其有吐利过多，藏虚，邪犹未尽，邪客于脾，气不宣发，亦令心腹胀满也。

治霍乱吐利，心烦转筋，腹胁胀满，宜服桂心散方：

桂心半两 人参三分，去芦头 香薷^①一两 木瓜二两，乾者 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 甘草半两，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱吐泻，心腹胀满，脾胃虚弱，四肢逆冷，诃黎勒散方：

诃黎勒皮一两，微煨 白茯苓一两 桂心一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三^②枚，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱吐泻多，脾胃虚乏，心腹胀满，不思饮食，藿香散方：

藿香半两 当归半两，锉，微炒 人参半两，去芦头 木瓜一两，乾者 桂心半两 白术一两 附子三分，炮裂，去皮脐 芎藭半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，吐逆下利，心腹胀满，脚转筋，手足冷，吴茱萸散方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服。

又方：

香薷一握，切 生姜半两，切 木瓜一两，锉

右件药，以水二大盏，煎至一盏，去滓，入白米半合，煮成粥，入少酱汁为味，吃一两服效。

又方：

白术二两 枳壳二两，麸炒微黄，去瓤 桂心一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，心胸妨闷，腹胁胀满，呕吐，紫苏丸方：

紫苏茎叶一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 人参一两，去芦头 高良姜一两，锉 桂心^③一两

右件药，捣罗为散，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以热酒嚼下二十丸。

治霍乱，及脾胃气虚，腹胀妨闷，不思饮食，白豆蔻丸方：

白豆蔻三分，去皮 乾姜半两，炮裂，锉 白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 人参三分，去芦头 桂心半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 诃黎勒皮三分

右件药，捣罗为散，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以生姜枣汤下二十丸，日四五服。

治霍乱，及脾胃气虚，腹胀不能饮食方：

人参三分，去芦头 香薷一握，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，分为四服，每服以

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

水一中盏，入枣二枚，生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱呕逆，腹鸣下利，心下胀满方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 半夏三分，汤洗七遍，去滑 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乾霍乱诸方

夫乾霍乱者，是冷气搏于肠胃，致饮食不消，但腹满烦乱，疔痛短气，其肠胃先实，故不吐不利，名为乾霍乱也。

治乾霍乱不吐不利，宿食不消，烦乱腹痛，木香散方：

木香一两 高良姜二两，锉 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治乾霍乱，心腹疔痛，气短急，四体闷，不吐利，烦惋难忍，此名乾霍乱，斯须不急①，即杀人，急治方：

乾姜三分，炮裂，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 巴豆三枚，去皮心，研，纸裹压去油 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，入巴豆令匀，炼蜜和捣一二②百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下十五丸，须臾，更以热茶投之，当吐利即差。

治乾霍乱，众医无效，宜服此方：

肉桂末，一两 诃黎勒皮末，一分 巴豆一枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，除桂，先将二味绵裹，内一中盏汤中，浸良久，溺下黄汁，更入酒一合，下桂末令匀，顿服，须臾得吐利大效。

治乾霍乱，不吐不泻，腹胀如鼓，心胸痰壅，宜服此方：

盐二两 生姜一两，切

右件药，炒令转色，以童子小便一大盏，煎至六分，去滓，分为二服，温温③服之。

神巧万全方同。直指方姜盐饮，治乾霍乱，欲吐不吐，欲泻不泻，痰壅腹胀。盐一两 生姜半两，切 右同炒令色变，以童尿两盏，煎一盞，分为二温服。医方大成、集成、袖珍方、山居四要、卫生易简方以水一碗，煎熟温服，甚者加童子小便一盞。

圣济总录治一切霍乱，呕逆，手足厥冷，返魂汤方：盐一分 生姜洗切，一两 右二味，用童子小便一碗半，煎取一碗，去滓，分温三服。

治乾霍乱，不吐泻，时复心烦，四肢逆冷方：

右取黄牛槌子粪一升，以水二大盏，煮取一盞，净滤去滓，分温二服。

治乾霍乱，不吐不利，胸膈烦渴，心腹胀痛，宜服此方：

盐二钱 乱发灰二钱

右件药，以水一中盏，煎盐至六分，放温，调发灰顿服，良久再服。琐碎录同。肘后方治霍乱烦躁。考城神方烦躁卧不安稳。烧乱发如鸡子大，盐汤三升 卫生易简方二盞。和服之，不吐再服。

治乾霍乱，不吐不利，烦闷不知所为方：

巴豆一枚，去皮心

右以熟水研服之，当快利三两行，即以浆水粥止，神巧万全方同。立定。

治霍乱欲死诸方

夫霍乱欲死者，由饮食不消，冷气内搏，或未得吐利，或虽得吐利，冷气未歇，致真邪相干，阴阳交争，气厥不理，则烦闷逆满，因之累氏病源困乏。故欲死也。

治胃冷霍乱，吐下，烦呕转筋，内冷汗出，手足指痹，气息欲绝，垂死者，服此人参散方：

人参半两，去芦头 附子半两，炮裂，去皮脐 桂心半两 赤茯苓半两 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 当归半两，锉碎，微炒 葛根

① 急：太平圣惠方作“治”。

② 一二：太平圣惠方作“三”。

③ 温：太平圣惠方作“过”。

半两，锉 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服，取差乃止。若吐却药，即续更服之。

治霍乱，吐利不止，闷绝不住，宜服藿香散方：

藿香 一两 白术 一两 当归 一两半，锉碎，微炒 木瓜 三两，乾者 人参 一两，去芦头 赤茯苓 一两 五味子 一两 黄耆 一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，烦闷欲死方：

鸡屎白 半合，微炒 胡椒 三十粒 高良姜 半两，锉 桂心 半两 木瓜 一两，乾者 麦门冬 一两，去心，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱吐泻欲垂命者，宜服附子散方：

附子 一两，炮裂，去皮脐 乾姜 半两，炮裂，锉 甘草 三分，炙微赤，锉 桂心 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，吐不止，欲死方：

生姜 三两，切 牛粪 三合

右件药，以水三大盏，煎至一盞半，去滓，分温三服。

治霍乱转筋垂死，立效方：

故蒲 一握，细切，肘后方败蒲席

右以浆水一大盏，煮取六分，去滓，温温频服。瓊碎录同。

治霍乱，困笃不识人方：

鸡苏 三两，锉

右以水三大盏，煎至一盞半，去滓，分温三服。

治霍乱心烦诸方

夫霍乱而心烦者，由大吐大利，腑藏气暴极。夫吐者胃气逆，利者肠虚也。大吐大利者，气逆 巢氏病源 逆。则甚①三焦不理，五藏

未和，冷搏于气，逆上乘心，故心烦，亦未经吐利心烦者，是冷气入于肠胃，水谷得消② 巢源得冷则不消。蕴瘀不宣，气亦逆上，故亦烦也。

治霍乱吐泻心烦，人参散方：

人参 一两，去芦头 麦门冬 一两，去心 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 茯神 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，小麦五十粒，竹叶二七片，煎至六分，去滓，温温频服。

治霍乱，心烦乾呕，芦根散方：

芦根 一两半，锉 人参 一两，去芦头 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 枇杷叶 半两，拭去毛，炙微黄 麦门冬 半两，去心 木瓜 二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温温频服之。

治霍乱，吐利，汗出心烦，宜服此方：

人参 三分，去芦头 白术 半两 黄耆 半两，锉 茯神 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 乾姜 半两，炮裂，锉 桂心 半两 麦门冬 三分，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温温频服之。

治霍乱，心烦，圣济总录霍乱后心烦。坐卧不安方：总录名葱白大枣汤。

葱白 七茎，切 总录二十茎去须 大枣 十枚，切 总录二十枚去核

右件药相和，分为二服，每服，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，良久再服。总录右二味，以水三盏，煎取一盞半，去滓，分温二服。肘后方治霍乱后烦躁，卧不安稳。葱白二十茎，大枣二十枚，以水三升，煎取二升，分服。卫生易简方同，寿域神方顿服。

治霍乱吐利，心烦壮热方：

黑豆 一合，拣择紧者，拭令净 生姜 半两

右件药，以浆水一大盏，煎至六分，去

① 甚：太平圣惠方作“其”。

② 得消：太平圣惠方作“不通”。

滓，分温二①服。

治霍乱吐泻，心烦闷乱，宜服此方：

生姜汁一合 蜜一合 糯米一合，以新汲水淘令净，研如粉

右件药，以新汲水一大盏相和，时时服一合已来。②

又方：

甘草一分，炙微赤，锉 槐叶一两 桑叶一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

竹叶一握

右以水一大盏，煮取汁五分，分温二服。

治霍乱心烦躁方：

枣十二枚 生姜一两，切

右用水二大盏，煎至一盞，去滓，分温二服。

又方：

桂心一③分，末 人参半两，去芦头

右以水一大盏，煎至七分，去滓，分温二服。

又方：

芦根二④两，锉 麦门冬一两，去心

右以水二大盏，煎至一大盏，去滓，分温五服。

治霍乱烦渴诸方

夫霍乱而烦渴者，由大吐逆，上焦虚，气不调，气乘于心，则烦闷也。若利则津液竭，竭则藏燥，藏燥则渴也。若烦渴不止则引饮，引饮则利，利亦不止也。

治霍乱，卒吐下利不禁，脉数烦渴，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 白术一⑤两 白茯苓一两 葛根一两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 麦门冬一两，去心 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温温频服之。

治霍乱，吐下后烦渴，梔子散方：

梔子仁半两 豉一合，不捣 陈橘皮三分，汤浸，

去白瓢，焙 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，分为三服，每服以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服之。

治霍乱吐泻，烦渴心躁，宜服此方：

芦叶一两，锉 糯米半两

右件药，以水一大盏，入竹茹一分，煎至六分，后入蜜半合，生姜汁半合，更煎三两沸，去滓，放温，时时呷之。

又方：

麦门冬半两，去心 桑叶一两 生姜一⑥两 粱米半两

右件药，细锉，以水一大盏，煎至六分，去滓，入蜜半合，更煎三两沸，放令温，时时呷之。

治霍乱烦渴头痛，石膏散方：

石膏二两 麦门冬一两，去心 甘草三分，炙微赤，锉 白茯苓一两

右件药，捣筛为散，每服二⑦钱，以水一中盏，入生姜半分，豉一百粒，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，心烦渴方：

白茯苓一两 大枣十枚，去核 麦门冬半两，去心

右件药，细锉，分为五服，每服以水一中盏，煎至六分，去滓温温频服。

治霍乱吐利，烦渴不止方：

木瓜一枚 桂心一两 麦门冬一两，去心

右件药，细锉，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治霍乱，已吐利后，烦渴不止方：圣济总录名桑叶饮。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 已来：太平圣惠方无此二字。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 一：太平圣惠方作“半”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

桑叶一握，切

右以水一大盏，煎至五分，总录七分。去滓，不计时候温服。卫生易简方治霍乱，腹痛吐下，用桑叶捣汁服一盏，冬月用乾者煎浓汁服。

治霍乱不吐泻，但有生食气^①，气急烦渴，宜服此方：

木瓜一枚，切

右以水二大盏，煎至一盏二分，细饮之。

治霍乱吐下后，大烦渴，饮水不足，宜服此方：

黄米一合

右以水一大盏，煮令熟，放温饮清汁，频服之。肘后方治霍乱吐下后，大渴多饮则杀人方：以黄米永类铃方黄仓米。五升，水一斗煮之，令得三升，经验秘方黄米半升，水五碗，煮三碗，寿域神方黄米五碗，水十碗，煮取三碗。清澄，稍稍饮之，莫饮余物也。

治霍乱乾呕诸方

夫霍乱乾呕者，由吐下脾胃虚极，三焦不理，气痞结于心下，气时逆，故乾呕而无所出，若更遇冷折于胃，而胃气不通，则变为哕也。

治霍乱胃气虚，乾呕不止，白术散方：

白术一两 藿香一两 人参一两，去芦头 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄 高良姜半两，锉 草豆蔻半两，去皮

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

薤白一握 人参一两，去芦头 白术一两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 香菜一两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候服。

又方：

丁香一分 人参一分，去芦头

右件药，捣细罗为散，分为二服，每服，

以牛乳三合，煎三五沸，和滓温服，如人行五里再服。

又方：

生姜汁半合 牛乳一合

右二味，煎一两沸，顿服之。

又方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 人参二两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至七分，去滓，不计时候温服。

又方：圣济总录治霍乱后，胃弱、呕吐不止，厚朴汤方。

厚朴四两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 乾扁豆叶二两 白茯苓三两，总录去黑皮 白术三两，总录五两 人参三两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。总录每服五钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓温服。

治霍乱乾呕方：

乾姜一两 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治霍乱引饮，饮即乾呕方：

生姜一两，切 香菜一两，切 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，以水二大盏，煎至一盏，去滓，分温二服。

治霍乱，乾呕不息方：

薤白一握，切 生姜半两，切 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，以水二大盏，煎至七分，去滓，分温二服。

① 气：太平圣惠方无此一字。

治霍乱心腹筑悸诸方

夫霍乱而心腹筑悸者，由吐下之后，三焦五藏不和，而水气上乘于心故也。肾主水，其气通于阴，若吐下则三焦五藏不和，故脾巢氏病源作胃。气亦虚，不能制水，水不下宣，与气俱上乘心，其状起脐下，从腹至心，气筑筑然，而悸动不定也。

治霍乱吐泻，心烦筑悸，理中汤方：

人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，铤 白术三分 乾姜半两，炮裂，铤 赤茯苓半两 麦门冬半两，去心

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治霍乱吐泻，脐下气筑悸，妨闷，草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮 木香半两 桂心半两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，铤 白术半两 乾姜半两，炮裂，铤 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三①钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，吐利过多，脐下气筑悸，人参散方：

人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，铤 乾姜半两，炮裂，铤 桂心三分 泽泻三分 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱后下痢诸方

夫冷热不调，饮食不节，则成霍乱。霍乱而下痢者，是冷气先入于肠胃，肠胃之气，得冷则相击而痛，故霍乱。若先腹痛者，则成下痢也。

治霍乱后下痢，人参散方：

人参一两，去芦头 甘草一两，炙微赤，铤 黄芩一两 白茯苓二两 芍药一两半 当归一两半，铤，微炒 乾姜二两，炮裂，铤 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入粟米半合，煎至五分，去滓，不计

时候热服。

治霍乱后下痢，赤白不定，黄连散方：

黄连二两，去须，微炒 黄柏二两，铤 酸石榴皮② 地榆二两，铤 乾姜二两，炮裂，铤 阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱后，痢不止，冷汗出，腹胁胀，宜服乌梅散方：

乌梅肉三分，微炒 黄连三分，去须，微炒 熟艾三分，微炒 赤石脂一两 当归三分，铤，微炒 甘草半两，炙微赤，铤 附子三分，炮裂，去皮脐 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 肉豆蔻一两，去壳

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。

治霍乱后，下痢无度，腹中疔痛，黄连丸方：

黄连三分，去须，微炒 木香半两 黄柏三分，微炙，铤 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 当归半两，铤碎，微炒 乾姜半两，炮裂，铤 地榆半两，铤 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下二十丸。

治霍乱后，水痢不止，白茯苓丸方：

白茯苓一两 黄柏一两，微炙，铤 乾姜一两，炮裂，铤 木瓜一两半，乾者 白石脂二两

右件药，捣罗为末，煮粟米饭和丸，如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治霍乱后，腹中冷气下痢，木瓜丸方：

木瓜一两，乾者 当归半两，铤，微炒 熟艾半两，微炒 木香半两 桂心半两，圣济总录桂，去粗皮 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 赤石脂二两 人参半两，去芦头③ 白术二分，总录三分 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃黎勒皮三分，微煨 高良姜三分，铤

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 皮：太平圣惠方此下注有“二两”二字。

③ 去芦头：太平圣惠方作“微炒”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日四五服。总录空心服。

又方：

白术一两 人参一两，去芦头 白茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日四五服。

治霍乱后，洞下不止方：

艾叶一两 诃黎勒一两，煨，用皮

右件药，以水二大盏，煎至一盏，去滓，分温三服，如人行五里，温温再服。

治霍乱四逆诸方

夫冷热不调，饮食不节，则使人阴阳之气相干，而变乱于肠胃之间，则成霍乱。霍乱而大吐下后，其肠胃俱虚，乃至汗出，其脉欲绝，而手足皆冷，名四逆者，谓阴阳卒厥绝也。

治霍乱腹满，虚鸣气逆，手足俱冷，附子散方：

附子半两，炮裂，去皮脐 草豆蔻半两，去皮 桂心半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 高良姜半两，锉 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱吐泻不定，四肢逆冷，大渴欲水，人参散方：

人参二两，去芦头 附子二两，炮裂，去皮脐 甘草二①两，炙微赤，锉 白术二两 乾姜二两，炮炙②，锉 麦门冬二两，去心

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱多寒，手足厥冷，脉绝，吴茱萸散方：

吴茱萸二两，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归一两，锉碎，微炒 桂心一两 白芍药一两 细辛一两 木香一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，身体疼痛，四肢逆冷，服理中③□□不效者，宜服此方：

人参一两，去芦头 附子二两，炮裂，去皮脐 白芍药一两 桂心二两 当归一两，锉碎，微炒 陈橘皮④两，汤浸，去白瓤，焙 白术一两 高良姜一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱呕吐，及下后腹中乾痛，手足逆冷，宜服此方：

当归一两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 甘草半两，炙微赤，锉 人参一两，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱吐泻，冷气攻心，腹痛，四肢逆冷，汗出方：

硫黄一两

右件药，细研如面，以热酒调下一钱。

神巧万全方每服二钱，温酒调服。

治霍乱转筋诸方

夫霍乱而转筋者，由冷气入于筋故也。足之三阴三阳之筋，起于手指，巢氏病源足之三阴三阳之筋，起于人足指；手之三阴三阳之筋，起于手指。并循络于身。夫霍乱大吐巢源吐下之后，阴阳俱虚，其血气虚极，则手足逆冷，而荣卫不理；冷搏于筋，则筋为之转；冷入于足之三阴三阳，则脚筋转；入于手之三阴三阳，转随冷所入之筋，筋则转矣。转者，由邪冷之气，击动其筋而移转也。

治霍乱吐泻，多从心神烦躁，及转筋不止，鸡舌香散方：

鸡舌香三分 木瓜一两，乾者 人参一两，去芦

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 炙：太平圣惠方作“裂”。

③ 中：此下脱字，太平圣惠方作“四顺”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 香菜三分 桂心半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，吐利转筋，疼痛欲入腹者，宜服高良姜散方：

高良姜三分，锉 桂心三分 木瓜二两，乾者 肉豆蔻一两，去壳 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

又方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 桂心半两 乾姜一分，炮裂，锉 藜子①一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

又方：

高良姜三分，锉 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 木瓜二两，乾者 人参一两，去芦头 白术三分 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，吐泻后转筋，草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮 高良姜一两，锉 丁香一两 白术一两 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 缩沙一两，去皮 甘草半两，炙微赤，锉 木瓜二两，乾者

右件药，捣细罗为散，不计时候，以热生姜汤调下二钱。

治霍乱，吐利不止，兼转筋方：

棠梨枝一握 木瓜二两

右件药，细锉，和匀，分为四服，每服以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，吐利过多，遍身筋转，及心腹痛方：

高良姜半两，锉 桂心一两 木瓜二两，乾者

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候热服。

治霍乱，吐泻转筋方：

木瓜一枚大者，四破 仓粳米一合

右件药，以水二大盏，煎至一盏半，去滓，时时温一合服之。

治霍乱，脚转筋方：

桂心二两 木瓜二两，乾者 乌梅肉二两

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓温服，日三服。

治霍乱泻后，脚转筋方：

木瓜二两 生姜半两 吴茱萸一分②，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，细锉，以水二大盏，煎至一盏二分，去滓，分为三服，频频服之。

治霍乱转筋不止，宜用此方：

高良姜五两 木瓜二枚 川椒二两

右件药，细锉，以水二斗，煎三二十沸，去滓，入醋一升，于桶内看汤紧慢，淋蘸，水冷便止，以绵衣裹，勿令伤冷。

治霍乱，脚转筋方：

附子三两，炮裂，去皮脐 川椒三分 葱根须三握 白矾三两 垂柳三握 桃枝三握 生姜一两，磨，以绵裹系在脚心下

右件药，以水三斗，煎三二十沸已来，看冷暖淋多时为妙，如急，即加醋五升同煎，用之。

治霍乱转筋不止方：

右用酩醋三二升，煎五七沸，看紧慢，用故绵浸醋，裹患处，微冷即换之，琐碎录同。勿令伤冷。 圣济总录治霍乱转筋，苦酒絮裹足方：肘后方、寿域神方若转筋入肠中，如欲转者。苦酒一升半，右取衣絮内苦酒中，煮令温，从转筋处裹之，神方。一方云：治转筋，取故绵，以好醋浸甑中蒸及热，用绵裹病人脚，如冷更易勿停。 卫生易简方同。

又方：

① 子：太平圣惠方无此字。

② 分：太平圣惠方作“两”。

右用木瓜及枝根煮汤，频频服之。琐碎录同。

又方：

陈橘皮 二两，汤浸，去白瓢，焙

右以醋浆水一大盏，煎至五分，去滓，稍热频服。

又方：

鸡屎白 一分，微炒

右以水一中盏，煎至五分，去滓温服，勿令病人知。肘后方若转筋入肠中，如欲转者，取鸡矢白一寸，水六合，寿域神方鸡白屎一匙，水半盏。煮三沸，顿服之，勿令病者知之。圣济总录治霍乱转筋入腹，或腹中如欲转，鸡白汤方：鸡粪白炒，一两 右一味，捣为粗末，每服二钱匕，以水七合，煎三沸，去滓顿服，勿令病人知。金匱方转筋之为病，其人臂脚直脉上下行微弦，转筋入腹者，鸡屎白散主之。鸡屎白，右一味为散，取方寸匕，以水六合和温服。

又方：肘后方、寿域神方若转筋入肠中如欲转者。

右烧编荐索灰，研，三指撮，以热酒调，服之差。

又方：肘后方若转筋入肠中，如欲转者。

右用釜底墨末，暖酒调下二钱，频服之。

又方：

桂心 一两 半夏 一两，汤洗七遍，去滑

右二味捣罗为末，每服，煎生姜酒调下

一钱，如人行十里再服。肘后方若转筋方：桂、半夏等分，末，方寸匕，水一升，和服之差。

又方：

右烧蜈蚣研为末，醋调成膏，磨转筋处。肘后方若转筋方：烧蜈蚣膏傅之即差。

又方：

右以醋和米粉，摩涂转筋处。

又方：

赤蓼茎 三两，性

右分为三服，每服，以水一中盏，煎至六分，去滓，稍热频服。肘后方治肝虚转筋，用赤蓼茎叶，切三合，水一盞，酒三合，煎至四合。卫生易简方水三合，酒一盞，煎八分。去滓，温分二服。

又方：

生姜 一两，拍碎

右以酒一大盏，煮至六分，去生姜，稍热服之。圣济总录治霍乱转筋，入腹欲死，生姜酒方：生姜五两，切 右一味，用无灰酒一升，煎取八合，顿服便差。琐碎录转筋方：凡转筋入腹疼欲死者。生姜一两，擘碎，酒五盞，煮浓顿服。经验秘方同，袖珍方煮热服之。

治脚转筋方：

木瓜末 一两

右以酒一升，煎三七沸，温温服之。

大 全 本 草

铜盆主熨霍乱，可盛灰厚二寸许，以炭火安其上，令微热，下以衣藉患者腹，渐渐熨之，腹中温热差。

经验方治霍乱。取锅底墨煤少许，只半钱已下，又于灶额上取少许，以百沸汤一盞，投煤其中，急搅数十下，用碗盖之，汗出，通口微呷一两口，吐泻立止。

陈藏器云：蓝实浸汁和生姜煮服，止霍乱，真者入用，假者不中。

陈藏器云：胡麻鞋底烧令赤，投酒煮粟谷汁中服之，主霍乱转筋。

图经曰：治臂筋急，亦以白酒和桂涂之。

梅师方治霍乱转筋。皂荚末吹一小豆入鼻中，得嚏便差。

外台秘要必效，治上吐下利者，为湿霍乱。黄牛屎半升，水一升，煮三两沸，和牛尿滤过，取汁服半升则止，黄子尿①亦得。

① 黄子尿：外台秘要作“犂牛子尿”。

图经曰：梨叶主霍乱吐下，煮汁服。

唐本注云：粟类多种，或呼为粢，粢则是稷，稷乃稷音祭之异名也。其米泔汁主霍乱卒热心烦，渴饮数升立差，臭泔止消渴尤良。

陈藏器云：泔主霍乱，新研米清水和滤取汁服。亦主转筋，大腹胃冷者，不宜多食酸。泔洗皮肤疮疥；服主五野鸡病及消渴。下淀酸者，杀虫及恶疮，和臭樗皮煎服，主疳痢。樗皮一名武目树。

孟洗云：霍乱后吐逆不止，清水研稻米一碗，饮之即止。

图经曰：唐韦宙独行方，主霍乱乾呕不息。取薤一虎口，以水三升，煮取半顿服，不过三作即已。又卒得胸痛，差而复发者，取薤根五斤，捣绞汁饮之立止。

陈藏器云：苏方木主霍乱呕逆，及人常呕吐，用水煎服之。破血可用酒煮为良。

三 因 方

霍乱外因证治

诸恶风、恶寒、有汗、无汗、重著、烦毒，皆外所因。盖伤风则恶风有汗，伤寒则恶寒无汗，冒湿则重著，伤暑则热烦，此虽常论，挥霍之间，仓卒不辨，遂致错误，乱经反常，为害不浅。岂止本为霍乱，今是伤寒而已哉，当随外所因治之乃可。

理中汤：治霍乱，吐下，胀满，食不消，心腹痛。得效方治恶寒无汗，霍乱吐下，胀满，食不消，心腹痛，胸膈痞塞，或昏晕缓弱。

人参得效方去芦 乾姜炮 白术得效方去芦 甘草炙。各三两

右为锉散，每服四大钱，水一盞，煎七分，去滓，食前，远行防霍乱，炼蜜和丸，如梧子大，每服三五十丸，如作散，每服方寸匕，酒调下亦得。若转筋者，加石膏煨三两；神巧万全方同。若脐上筑者，肾气动也，去术加桂心四两，肾恶燥，故去术，恐作奔豚，故加桂。吐多者，去术加生姜三两；下多者，复用术；悸者加茯苓二两；渴欲得水，加术，合前成四两半。腹中①，得效方复满。加人参，合前成四两半。若寒者，加乾姜，合前成四两半。腹满者，去术，加附子。服药后，食顷，食热粥一杯，微自温覆，勿发揭衣被。啜则加丁香。吐利止，身体痛不休者，审其

原因，以和解之。如初因伤风，用桂枝之类，所谓治有本也。 澹寮方治过食生冷，或饮寒浆，致成霍乱吐下，心腹胀满，或致刺痛。 人参 甘草炙 乾姜炮 白术炒，四味各一两，或减甘草 右锉散，每服四钱，水一大盞，煎至七分，去滓温服，不拘时候。若脐上筑者，肾气动也，去术加桂一两；吐多者，去术，加生姜、半夏各半两；利多者，复用术；心悸者，加茯苓一两；渴者，倍用参术；严氏济生方倍术一两。腹痛者，倍乾姜；济生方倍乾姜一两。腹满者，去术加附子、厚朴各半两；病退而不食者，加白豆蔻、橘红、麦蘖各半两；体痛不休，审其病源，犹当解表，或可用桂枝汤。 圣济总录治霍乱吐利不止。 人参 白术各三两 甘草炙 乾姜炮。各二两 右四味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盞半，煎取一盞，去滓温服。若胸满腹痛吐下者，加当归二两，切焙，厚朴二两，去粗皮，姜汁炙透。王氏集验方治霍乱吐泻，手足厥冷，自汗。 白术 人参 乾姜 甘草。右等分，咬咀，每服四钱，水一盞半，煎至一盞，温服。脉微病盛者，加附子，名附子理中汤。又霍乱吐泻病剧者，以盐实脐中，大艾灸一百壮，仍服前药。 医方大成治中寒、霍乱呕吐。方见诸寒门。 医方集成、南北经验方、袖珍方同。 玉机微义治过食生冷，遂成霍乱，吐下胀满，食

① 中：三国极一病证方论此下有“痛”字。

不消，心腹痛。方见诸寒门。加橘皮，名橘皮治中汤。严氏曰：若脐上筑动者，肾气动也，去术加桂。吐多者，加①术加生姜、半夏；利多者，仍用术；心悸者，加茯苓；腹痛者，加乾姜；腹满者，去术加附子、厚朴。

外因料简

凡外所因，必自经络传入脏腑，须以脉证推其所因，随经调之，则尽善矣。假如伤寒，在太阴经，当用四逆汤。少阴经，当用附子麻黄汤。厥阴经，当用理中汤。若在太阳经，还用麻黄汤。阳明经，养胃汤。少阳经，小柴胡汤。风暑湿亦然。风则桂枝汤，暑则香薷饮、五苓散，湿则苓术汤、渗湿汤，皆可于诸门随证捡用，不复繁引。

霍乱内因证治

诸大喜伤心，则气散。大怒伤肝，则气激。忧伤肺，则气聚。思伤脾，则气结。恐伤肾，则气却。惊伤胆，则气乱。藏气既郁，聚结涎饮，痞隔不通，遂致满闷。随其胜复，必作吐利，当从外所因治之。

七气汤：治喜、怒、忧、思、悲、恐、惊，七气郁发，致五脏互相刑克，阴阳反戾，挥霍变乱，吐利交作，寒热，眩晕，痞满，咽塞。

半夏汤洗，五两 玉机微义五钱 厚朴 姜制 得效方去粗皮，姜汁炒 桂心 各三两 微义各三钱 茯苓 得效方白茯苓去皮 白芍药 各四两 紫苏叶 橘皮 各二两 得效方去白，微义已上四味，各二钱 人参 一两 得效方去芦，微义一钱

右为锉散，每服四钱，水盏半，姜七片，枣一箇，煎七分，去滓，空腹服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方水一盏，姜七片，枣一枚，煎，空心热服。微义每服四五钱，入姜枣煎。

胃气丸：治忧思过度，脾肺气闭，聚结涎饮，留滞肠胃，气郁于阴，凝寒于阳，阴阳反戾，吐利交作，四肢厥冷，头目眩晕，或复发热。兼治老人胃寒，大便反秘，妊娠

恶阻，全不纳食。

硫黄不拘多少，猪藏内缚两头，以米泔酒童子小便各一碗，煮乾，一半取出，洗断秽气，控乾，秤十两 半夏汤洗去滑，秤五两 白茯苓 人参 各一两 得效方去芦 石膏一分，煨，一法同硫黄煮

右为末，生姜自然汁释炊饼糊为丸，如梧子大，每服五十丸至百丸，空腹，米汤玉机微义同。入少生姜汁下。

真珠散：治喜怒不常，忧思兼并，致脏气郁结，留积涎饮，胸腹满闷，或复疔痛，憎寒，发热，吐利交作。

附子二介，一生一炮，各去皮脐 半夏汤二十一次，洗去滑，一两半 滑石 成炼钟乳 各半两 辰砂 三钱②，别研

右为末，每服二钱，水二盏，姜七片，藿香二三叶，蜜半匙，煎七分，食前冷服。小便不利，加木通、茅根煎。

不内外因证治

诸饱食脘炙，恣餐乳酪，水陆珍品，脯醢杂滑，快饮寒浆，强进旨酒，耽纵情欲不节。以胃为五藏海，因脾气以运行，胃既腹胀，脾脏停凝，脏气不行，必致郁发，遂成吐利，当从不外内因治之。

红丸子：治脾胃虚冷，饮食不节，宿食留饮，聚癖肠胃。或因气不调，冲冒寒湿，忽作霍乱，吐利并作，心腹绞痛，肠胃缠刺，疲茶不胜。

蓬术 锉 三棱 锉。各二两，同以米醋煮一伏时 胡椒 一两 青皮 三两，炒 阿魏 一分

右为末，醋化阿魏，入陈米粉为糊，丸如梧子大，矾朱为衣，玉机微义无矾字。每服一百丸至二百丸，煎生姜甘草汤下。微义不拘时。

胡椒汤：治霍乱，吐利为佳。

胡椒 七粒 绿豆 三七粒 经验秘方各七七粒

右为末，煎木瓜汤调下。直指方、得效方、管见大全良方同。秘方右捣为末，新汲水调服，

① 加：玉机微义作“去”。

② 钱：三因极一病证方论作“分”。

不拘时候。经验良方治霍乱吐泻，诸药不纳，绿豆、胡椒各四十九粒，右研，破水煎服，如渴研烂，新汲水化服，其效如神。急救仙方、卫生易简方同。

诃子散①：治老幼霍乱吐利，一服取效。方见心腹痛门。

霍乱凡例

转筋者，以阳明养宗筋，属胃与大肠。今暴下暴吐，津液顿亡，外伤四气，内积七情，饮食甜腻，攻闭诸脉，枯削于筋，宗筋失养，必致挛急，甚则卵缩舌卷，为难治。

木瓜汤：治霍乱，吐下不已，举体转筋，入腹则闷绝。

木瓜乾一两 潘家方去蘖 吴茱萸半两，汤七次 潘家方妙，卫生易简方各二钱 茴香一分 潘家方妙，玉机微义一钱 甘草炙，一钱 潘家方一分，易简方各半钱

右为锉散，每服四大钱，水一盞半，易简方水二盞，姜三片，紫苏十叶，得效方加食盐一撮。煎七分，易简方煎六分。去滓，食前服。得效方仍研生蒜，贴心下，脚心上。直指方治吐泻不已，转筋扰

闷。酸木瓜一两 医方大成二两 茴香一分，微炒 甘草炙，二钱 吴茱萸半两，汤七次，焙 大成二两 右锉散，每四钱，姜五片，急救仙方水一盞半，姜三片。紫苏十叶，空腹急煎服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

烦渴者，以阴阳反戾，清浊相干，清气干浊，水与谷并，小便秘涩，既走津液，肾必枯燥，引水自救，烦渴必矣。

茯苓泽泻汤：治霍乱，吐利后，烦渴欲饮水。

茯苓八两 得效方赤茯苓去皮 泽泻四两 甘草炙，二两 桂心二两 白术三两

右为锉散，每服四大钱，水一盞，姜三片，煎七分，去滓，食前服。一方有小麦五两。

水浸丹：治伏暑伤冷，冷热不调，霍乱吐利，口乾烦渴。

黄丹一两一分，炒 巴豆二十五介，去皮心

右同研匀，用黄蜡熔作汁，和为丸，如梧子大，每服五丸，以水浸少顷，别以新汲水吞下，不以时候。得效方、玉机微义同。

卫生十全方

治霍乱上吐下泻：

梓朴去粗皮，姜汁涂炙三次，用二钱 枇杷叶刷去毛，姜涂，炙黄 丁香 藿香已上各一钱 生姜半钱

右并为粗末，水一碗，煎至七分，温服。又方，用胡椒、绿豆各四十九粒，为末，盐木瓜汤下。又方，只用局方紫苏子丸，细嚼，浓煎木瓜汤下。

治霍乱引饮，饮辄吐出。生姜一两，高良姜半两，同煮浓汁，温服。

治霍乱转筋欲死。生姜二两，捣破，酒一升，煮四五沸，温服。仍以皂角末少许，吹入鼻中，得嚏即差。又方，以白扁豆叶捣汁饮之即差。

神巧万全方

霍乱

治霍乱吐逆及利，并脚转筋，香朴散：

厚朴姜汁炙 陈橘皮 人参 白术 乾木瓜已上各一两 乾姜炮 甘草炙。各半两

右件捣罗为末，每服三钱，以水一中盞，以生姜半分煎，去滓服。

治霍乱吐泻如神汤方：

厚朴二两，去粗皮，生姜汁，炙黄 高良姜一两 甘

① 诃子散：方见本书卷九十三心腹痛门二。

草半两，炙

右件捣罗为散，以新汲水调下二钱，素有冷气者，用温酒下。

治霍乱手足逆冷方：

大附子炮 人参 白姜 甘草炙。各一两
木香 三分，炮

右为散，每服三钱，水一盞，煎六分，

热服。

治乾湿霍乱及气发，食后心闷、腹胀、呕逆，紫苏丸：

紫苏 桂心 陈橘皮去穢 高良姜各二两
人参一两

右件捣罗为末，炼蜜丸梧桐子大，酒下二十丸。

是斋医方

霍乱

回生散：治霍乱吐泻，但一点胃气存者，服之无不回生。

陈皮去白 藿香叶去土

右等分，每服五钱，水一盞半，经验良方为末，五钱，水二盞。煎至七分，袖珍方咬咀，每服一两，水二盞，煎至一盞，去滓。温服，不拘时候。

治霍乱，蒋签判云：行在一家，专货此

药。

藿香叶 乌药 香附子炒。各半两 甘草二钱半，炙

右为粗末，水一大盞，煎至七分，温服甚妙。

治霍乱大交泰丹：见伤寒卷中。杨氏方云，治霍乱吐痢，辅先生甚奇此药，合以施人。

琐碎录

治吐

治热吐，腊茶末一钱，生脑子少许，研匀，百沸汤点服。

诸霍乱方：

凡霍乱吐泻，白汤浸冷水，为阴阳汤饮之。

治霍乱吐泻转筋，以大蒜研炒熟傅脚心差。是斋医方脚转筋，独头蒜一箇，口嚼一半，于所患腿脚上猛擦，一半用水送下，一时许即愈。直指方以生蒜头研细，

涂心下及两脚心即止。经验良方脚转筋，用大蒜磨脚心，令遍热即差。寿域神方同。

霍乱腹痛吐利，以楠木煎浓汤服立效。如无楠木，得樟木及杉木亦佳。

又方：芦叶一握，锉，以水一大盞，煎至五分，去滓，顿服。

又醋煮衣絮令彻温，裹转筋处。经验秘方同。

又浓煎盐汤，通手浸手足，洗胸胁间。经验秘方同。

易简方

治乾霍乱不吐不下，用丁香十四枚为末，

热酒一大盞调之，顿服不瘥，再服之。

直指方

吐泻证治

藿香正气散^①：治霍乱吐泻通用。腹痛者，加桂。小便不利者，加茯苓。方见呕吐门。此药能温散风寒湿气，若暑证加香薷。

五苓散^②：治霍乱，热多发渴。方见水肿门。

良姜饮：治霍乱神效。

良姜 藿香 陈皮 各一两 甘草 炙，三分
右锉细，每三钱，水煎服。

又方：

藿香叶 良姜 木瓜

右同煎，治霍乱水泻效。

治要除湿汤：

半夏曲 川厚朴 制 苍术 炒。各二两 藿香
叶 陈皮 茯苓 各一两 甘草 炙，七钱

右锉散，每服四钱，姜七片，枣一枚，煎服。霍乱泻而不吐者，加桂。吐而不泻者，

去苍术，加桂、丁香。吐泻俱作，兼腹痛者，只加桂。

治中汤^③：治饮食居处不节，以致霍乱。方见呕吐门。本方青皮、陈皮、乾姜能散风冷。

香薷饮^④：治伤暑霍乱。方见诸暑门。

盐汤法：治乾霍乱心腹绞痛，欲吐不吐，欲下不下。先以盐汤一盏顿服，候吐出令透。不吐再服。续以铤理中汤倍加橘红与之。或藿香正气散，加官桂、茯苓，倍加枳壳，或苏合香丸，用枳壳散调下。

苏合香丸^⑤方见诸气门。用枳壳一分，木瓜半分，煎汤调下，治乾霍乱，不吐不泻，气痞于中，心腹绞痛，此证最恶。

盐熨方：治霍乱吐泻，心腹作痛，炒盐二碗，纸包纱护，顿其胸前并腹肚上，截以熨斗，火熨，气透则苏，续又以炒盐熨其背，则十分无事。得效方同。

严氏济生方

霍乱

姜附汤^⑥：治霍乱转筋，手足厥冷，多汗呕逆。方见诸寒门。

右如法煎服，利不止，加少肉豆蔻，气乏加人参。

通脉四逆汤：治霍乱多寒，肉冷脉绝。王氏集验方治霍乱暴虚，气少，肉冷，脉微，证候危笃。

吴茱萸 炒。二两 附子 炮，去皮脐，一两 蒲黄方、
集验方二两 桂心 去皮，不见火 通草^⑦ 医方大成、集成、
南北经验方、袖珍方木通 细辛 洗去叶土 白芍药 甘
草 炙。已上各半两 当归 去芦，三钱 集验方二钱

右咬咀，每服四钱，水一盏，酒半盏，生姜七片，枣子一枚，煎至七分，去滓温服，

不拘时候。 玉机微义右咬咀，每服四钱，水酒各半，加生姜煎。

香薷饮^⑧：治夏月伏暑，霍乱吐利不止，烦闷多渴。方见诸疟门。

麦门冬汤：治霍乱已愈，烦热不解，多渴，小便不利。

麦门冬 去心 橘皮 去白 半夏 汤炮七次 白茯
苓 去皮 白术 各一两 得效方去芦炒 人参 甘草 炙。
各半两 小麦 半合

① 藿香正气散：方见本书卷一百五呕吐门二。

② 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

③ 治中汤：方见本书卷一百五呕吐门二。

④ 香薷饮：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑤ 苏合香丸：方见本书卷八十八诸气门三。

⑥ 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。

⑦ 通草：济生方无此药。

⑧ 香薷饮：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，乌梅少许，得效方、潘家方一箇。煎至八分，去

滓温服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

管见大全良方

诃子散：治老幼霍乱吐利，又治心脾冷痛不可忍。

诃子 炮，去核 草果仁 乾姜 炮 良姜 炒 甘草 炙 制厚朴 橘红 神曲 炒 麦牙 炒 玉机

微义曲 茯苓 去皮

右等分，为细末，每服二大钱，水一盞，煎至七分，入盐一捻，温服。如急速入盐一捻，百沸汤点服亦可。

霍乱门二

得效方

霍乱

风证 桂枝汤^①：治恶风自汗，呕吐下利，憎寒发热，头痛眩暈。方见伤寒门。

寒证阴经 理中汤^②。方见三因方。

阳经 香苏散^③：治身热无汗，霍乱吐下，脸赤多痰。加藿香叶、土乌药、乌梅、生姜煎，甚妙。方见伤寒门。

暑证 香薷散^④：治伤暑饮冷，霍乱作渴，热烦。每料加丁香、半夏、藿香、乌梅、陈皮、紫苏、木瓜^⑤各一两，生姜五片煎，四肢冷加熟附子，烦渴生姜自然汁调五苓散^⑥，方并见诸暑门。仍用半夏丸^⑦热姜汤吞，立效。方见诸症门。每用三十丸。

湿证 除湿汤：治满身重著，或多食生冷，挥霍之间，吐利俱作。

半夏汤洗 厚朴去粗皮，切，姜汁炒。各一两 藿香叶五钱，去土 陈皮去白，五钱 甘草三钱 苍术米泔浸，一两，切，炒赤

右锉散，每服四钱，水一杯半，生姜七片，红枣一枚煎，热服不拘时候。

七情 七气汤 胃气丸^⑧ 方并见三因方。

食伤 红丸子^⑨：治脾胃虚冷，饮食不节，宿食留饮，聚癖肠胃，或因气不调，冲胃寒湿，忽作霍乱吐利，并心腹疼痛，肠胃缠刺，疲倦不胜。方见诸症门。

理中汤^⑩加青皮、陈皮，治胃脘有寒亦效。

转筋 木瓜汤^⑪

烦渴 茯苓泽泻汤^⑫。已上三方并见三因方。

麦门冬汤^⑬ 方见严氏济生方。

水浸丹^⑭：治伏暑伤冷，冷热不调，霍乱吐利，口乾烦渴。方见三因方。

又用姜附汤^⑮清煎，沉冷，服之大效，热因寒用之法也。方见诸寒门。

乾霍乱 盐汤^⑯ 方见千金方。

通治 藿香正气散：治霍乱吐泻通用。腹痛者加桂，小便不利加车前子，每料各一两。

诃子散^⑰ 方见三因方。

加味姜附汤：治吐泻过多，手足逆冷，气少不语，六脉沉伏。

附子炮 乾姜 人参各一两 甘草五钱

右锉散，每服四钱，水二杯，煎至一杯，空心服。腹痛加官桂，小便不利加茯苓，每料各五钱。

养正丹^⑱：治霍乱转筋，咳逆不定，病势危笃。每服三十丸，盐汤下。方见痼冷门。

① 桂枝汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

② 理中汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

③ 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

④ 香薷散：方见本书卷二十六诸暑门二。

⑤ 木瓜：世医得效方作“杏仁”。

⑥ 五苓散：方见本书卷二十六诸暑门二。

⑦ 半夏丸：方见本书卷一百二十二诸症门二。

⑧ 七气汤、胃气丸：方并见本书卷一百七霍乱门一。

⑨ 红丸子：方见本书卷一百二十二诸症门二。

⑩ 理中汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑪ 木瓜汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑫ 茯苓泽泻汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑬ 麦门冬汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑭ 水浸丹：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑮ 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。

⑯ 乾霍乱盐汤：方见本书卷一百七霍乱门一引千金方“治霍乱、蛊毒……鬼气方”。

⑰ 诃子散：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑱ 养正丹：本书痼冷门无此方，世医得效方其组方为“水银黑锡去沙净秤与水银结砂子·硫黄研细 朱砂研细各一两 右用黑盏一只，火上焙黑锡成汁，次下水银，以柳杖子搅匀，次下朱砂，搅令不见星子，放下少时，方入硫黄末，急搅成汁，和匀，如有焰，以醋洒之，候冷取出，研如粉极细，用糯米煮糊丸，绿豆大”。

胡椒汤^①：治霍乱吐泻。方见三因方。

奇方：盐一撮，醋一杯，同煎八分，
经验秘方、卫生易简方七分。温服二杯，盐梅咸酸等物
皆可煮服。寿域神方同。

又方：南星末三钱，枣三枚，姜五片，

煎极熟服。治吐下四肢逆冷，不省人事，一
服可效。半夏为末，姜汁点亦一服效；白矾
为末，每服一大钱，沸汤点服亦验。

熏洗法^② 方见千金方。

盐熨方^③ 方见直指方。

澹 轩 方

霍 乱

霍乱多投感应良，次投来复理阴阳，治
中平胃徐徐进，此是医家次第方。吐泻兼时
红枣一，丁香用四胡椒七，湿纸重包煨熟之，
白汤调下功为急。

霍 乱 危 证

霍乱危时不可支，藿香净叶等陈皮，五
钱粗末煎温服，胃气才存立起之。

急霍乱 亦治瘟毒鬼气

卒病怕难乾霍乱，浓泡盐汤乘热服，莫

言略吐便通休，三吐方知停积散。病逢乾霍
吐为张，连进胡椒数盏汤，加却木瓜尤更好，
直教吐尽始安康。乾霍先投苏合香，热汤服。
次投感应粥为汤，加巴豆。服教通利投来复，最
后调脾却不妨。

寻常脚转筋

只嚼一枚独头蒜，半擦腿筋须猛按，半
将冷水送咽喉，筋转自然仍旧贯。

霍乱脚转筋

霍乱之时脚转筋，吴茱萸共缩砂仁，二
般细末三钱许，调藿香汤效若神。

肘 后 方

治卒霍乱诸急方

凡所以得霍乱者，多起饮食，或饮食生
冷杂物，以肥膩酒餕，而当风履湿，薄衣露
坐，或夜卧失覆之所致。初得之便务令暖，
以炭火布其所卧下，大热减之。又并蒸被絮，
若夜^④絮自苞，冷易热者。亦可烧地，令热
水沃，敷薄布，席卧其上，厚覆之。亦可作
灼灼尔，热汤著瓮中，渍足，令至膝，并铜
器贮汤，以著腹上夜^⑤藉之，冷复易。亦可
以熨斗贮火，著腹上。如此而不净者，便急
灸之，但明案次第，莫为乱灸，须有其病，
乃随病灸之，未有病，莫预灸，灸之虽未即
愈，要万不复死矣。莫以灸不即^⑥，而止灸。
霍乱艾丸，苦不大，壮数亦不多，本方言七

壮为可，四五十无不便。火下得活，服旧方
用理中丸，及厚朴大豆豉通脉半夏汤。先辈
所用药皆难得，今但疏良灸之法，及单行数
方，用之有效，不减于贵药。已死未久者，
犹可灸。余药乃可难备，而理中丸、四顺厚
朴诸汤，可不预合，每向秋月，常买自随。

治霍乱 圣济总录治乾霍乱。心腹胀痛，烦满短
气，未得吐下方：

盐二升，以水五升，煮取二升，顿服，
得吐愈。寿域神方同。 总录盐一合，水一升，

① 胡椒汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

② 熏洗法：方见本书卷一百七霍乱门一。“治霍乱转筋方”。

③ 盐熨方：方见本书卷一百七霍乱门一。

④ 夜：肘后备急方作“衣”。

⑤ 夜：肘后备急方作“衣”。

⑥ 即：六醴斋医书引肘后方此下有“愈”字。

煎令盐消，旋服之，吐出便愈，若不吐，又饮之，令吐必差。

又方：生姜若乾姜一二升，咬咀，以水六升，煮三沸，顿服，若不即愈，更可作，无新药，煮滓亦得。

又方：饮好苦酒三升，小、老、羸者，可饮一二升。

又方：温酒一二升，以蜡如弹丸一枚，置酒中，消乃饮，无蜡，以盐二方寸匕代亦得。

又方：桂屑半升，以暖饮二升和之，尽服之。

又方：浓煮竹叶汤五六升，令灼已转筋处。

又方：取楠若樟木，大如掌者削之，以水三升，煮三沸，去滓，令灼之也。

又方：取蓼若叶，细切二升，水五升，煮三沸，顿服之。煮乾苏，若生苏汁，即亦佳。

又方：以人血合丹服，如梧子大二丸。

又方：取卖解家机上垢，如鸡子大，温酒服之，差。

又方：饮竹沥少许，亦差。寿域神方同。

又方：乾姜二两，甘草二两，附子一两，水三升，煮取一升，内猪胆一合相和，分为三服。

又方：芦蓬茸一大把，浓煮饮二升，差。

若转筋方：烧铁令赤，以灼踵白肉际上，迎①后当纵铁，以随足为留停，令成疮，两足皆尔，须臾闻②热入腹，不复转筋，便愈，可脱刀烧虾尾用之即差。

又方：煮苦酒三沸以摩之，合少粉尤佳，以絮胎缚，从常③膝下至足。

又方：烧梔子二七枚，研末服之。卫生易简方熟水调服。

又方：生大豆屑，酒和，服方寸匕。

若腹中已转筋者，当倒担病人头在下，勿使及地，腹中平乃止。

若两臂脚及胸胁转筋，及④盐一升半，水一斗，煮令热灼灼尔，渍手足。在胸胁者汤洗之，转筋入腹中，倒担病人，令头在下，腹中平乃止，若极者，手引阴，阴缩必死，自转筋入腹中已下，永类铃方同。犹在，倒担之可活耳。

若注痢不止，而转筋入腹欲死。生姜一⑤两累，卫生易简方三两捣烂。擘破，以酒升半，易简方一升。煮合三四沸，顿服之。寿域神方同。

治霍乱吐下后，心腹烦满方：梔子十四枚，水三升，煮取二升，内豉七合，煮取一升，顿服之。呕者，加橘皮二两，若烦闷，加豉一升，甘草一两，蜜一升，增水二升，煮取二升⑥，分为三服。

厚朴汤：治烦呕腹胀。

厚朴四两，炙桂二两，枳实五枚，炙生姜三两，以水六升，煮取二升，分为三服。凡此汤四种，是霍乱诸患皆治之，不可不合也。霍乱若心痛尤甚者，此为挟毒，兼用中恶方治之。

斗门方治霍乱，用黄杉木劈开作片，一握，以水浓煎一盏服之。

梅师方治霍乱，心痛，利，无汗。卫生易简方此下云，吐不止。取梨叶枝一大握，水二升，煎取一升服。

兵部手集，救人霍乱颇有神效。浆水稍酸味者，煎乾姜屑呷之，夏月腹肚不调煎呷之差。

孙用和治大泻霍乱不止。附子一枚，重七钱，炮去皮脐，为末，每服四钱，水两盏，盐半钱煎取一盏，温服，立止。卫生易简方同。

集效方治吐泻不止，或取转，多四肢发厥，虚风，不省人事，服此四肢渐暖，神识便省。回阳散：天南星为末，每服三钱，入京枣三枚，水一盏半，同煎至八分，温服，

① 迎：肘后备急方作“近”。

② 闻：肘后备急方作“间”。

③ 常：肘后备急方作“当”。

④ 及：肘后备急方作“取”。

⑤ 一：肘后备急方作“二”。

⑥ 煮取二升：肘后备急方无此四字。

未省再服。

孙尚药治脚转筋疼痛挛急者。

松节一两，细锉如米粒 乳香一钱

右件药，用银石器内①慢火炒令焦，只留三分性，出火毒，研细，每服一钱至二钱，热木瓜酒调下，应是②筋病皆治之。

澹寮方

霍乱

良姜香薷汤：治伏暑伤冷，致作霍乱。

陈皮去白 藿香叶 香薷叶 甘草炒 生姜和皮 良姜炒 枣子去核 紫苏叶 木瓜去种
右锉散，每服三钱重，煎服。一方用木瓜、香薷、高良姜等分煎服。一方用藿香叶、

良姜、木瓜各半两，水二盏，煎一盏服。一方用胡椒、绿豆各四十九粒研破，水煎服，或为末，研，木瓜汤调。一方以平胃散、五苓散等分，和为一处，热汤点服。若因暑霍乱烦躁发渴，随意饮，浸冷香薷散，或缩脾饮，病去药除，不宜过多。

卫生宝鉴

霍乱吐泻

活人百问云：问呕吐而利者何也？此名霍乱也。呕吐而利，热多而渴者五苓散；寒多不饮水者理中丸。若夏月中暑霍乱，上吐下利，心腹撮痛，大渴烦躁，四肢逆冷，冷汗自出，两脚转筋，宜服香薷散，井中沉冷，顿服乃效。

香薷散：治阴阳不顺，清浊相干，气射中焦，名为霍乱。此皆因饮食或风冷伤于脾胃，食结不消，阴阳二气，壅而不反，阳气欲降，阴气欲升，阴阳交错，变成吐利，百脉混乱，荣卫俱虚，冷气搏筋令转，皆宜服此。施圆端效方治吐泻霍乱，烦渴，腹痛，或转筋，体冷脉微。

厚朴二方③ 端效方去皮 黄连二两，二味入生姜四两，拌炒令黄色 香薷一两半 端效方香薷穗。

右三味为末，每服三钱，水一盏，酒半盏，同煎至七分，去粗，新汲水频换，浸令极冷，顿服之，药冷则效速也。按粹方同。

增损缩脾饮：解热躁，除烦渴，消暑毒，止吐利，霍乱后服热药太多者，尤宜服之。

草果 乌梅 缩砂 甘草各四两 乾葛二两
右咬咀，每服五钱，水一碗，生姜十片，煎至八分，水浸令极冷，旋旋服之，无时。

洁古老人云：霍乱转筋，吐利不止者，其病在中焦也。阴阳交而不和，发为疼痛也。此病最急，不可食分毫粥饮，谷气入胃则死矣。治有两种，渴欲饮水者，阳气多也，五苓散主之；不欲饮水者，阴气多也，理中丸主之。只待吐尽多时，微以粥饮渐渐养之，以迟为妙也。

半夏汤：治霍乱转筋，吐利不止。

茯苓 白术 半夏曲各半④两 甘草二钱半 淡味桂一钱半

右为末，渴者凉水调下，不渴者，大温水调下三钱，无时。

内伤霍乱治验

戊午春，攻襄阳回，住夏曹州界，有蒙古百户昔良海，因食酒肉饮潼乳得霍乱吐

① 内：六醴斋医书引肘后方作“由”。

② 是：肘后备急方作“时”。

③ 方：卫生宝鉴作“两”。

④ 半：卫生宝鉴作“十”。

泻，从朝至午，精神昏愤，以困急来告，予视之，脉得浮数，按之无力，所伤之物已出矣，即以新汲水半碗，调桂苓白术散徐徐服之，稍安。又于墙阴掘地一穴，约二尺许，贮以新汲水在内，搅动，待一时澄定，名曰地浆。用清者一盏，再调服之，渐渐气调，吐利遂止，至夜安眠。翌日微燥渴，却以钱氏白术散时时服之，良愈。或问用地浆者何也？予曰：坤为地，地属阴土。平曰静顺，感至阴之气，又于墙阴贮以新水，取重阴之气也。阴中之阴，能泻阳中之阳。今霍乱因暑热内伤而得之，故痹论云：阴气者，静则神藏，躁则消亡。又加以暑热，七神迷乱，非至阴之气则不愈，予用之者此也。或曰，内经福万世之书，岂不信然。

桂苓白术散：治冒暑饮食所伤，传受湿热内盛，霍乱吐泻，转筋急痛，腹满闷，小儿吐泻惊风宜服。

茯苓^① 去皮 白术 桂各半两 甘草 泽泻 石膏各一两 滑石二两 寒水石一两

右八味为末，热汤调下三钱，喜冷，新水调，姜汤亦得，小儿服一钱。按粹方同。

桂苓甘露饮：流湿润燥，治痰涎，止咳嗽，调脏腑，寒热呕吐服之，令人遍身气溢宣平，及治水肿泄利。

官桂 藿香 人参各半两 木香一分 茯苓 白术 甘草 泽泻 葛根 石膏 寒水石各一两 石滑^②二两 南北经验方、袖珍方三两

右十二味为末，每服三钱，白汤调下，新水或姜汤亦得。按粹方同。

宣明益原散：又名天水散。

滑石六两 炙甘草一两

右为末，每服三钱，蜜少许，温水调下，日三服，新水亦得。欲解肌发汗者，煎葱白豆豉汤调，无时。

圣济总录

霍乱吐利

霍乱吐利者，以三焦气不升降，而清浊相干于肠胃间，若先心痛则吐，先腹痛则利，心腹并痛，则吐利俱发，治此者，当以中焦为本，中焦既和，则清浊自分，而吐利止矣。

治霍乱吐利不止，藿香汤方：

藿香^① 去梗，半两 白芷 缩砂^② 去皮，各一两 丁香 一分

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，水一中盏，煎至六分，去滓热呷，不计时候。

治霍乱吐利不止，正胃汤方：

枇杷叶^① 拭去毛，炙 桂^② 去粗皮 厚朴^③ 去粗皮，姜汁炙 陈橘皮^④ 去白，焙。各半两

右四味捣罗为粗末，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，煎至六分，去滓热服，不计时候。

治霍乱吐利，白术汤方：

白术三两 甘草炙 附子^① 炮裂，去皮脐 人参 各一两 桂^② 去粗皮 当归^③ 切，焙 陈橘皮^④ 去白，焙。各二两

右七味锉如麻豆，每服五钱匕，煮小麦汁一盏半，入竹叶一握，生姜半分拍碎，煎至八分，去滓温服，日三。

治霍乱吐利，陈橘皮汤方：

陈橘皮^① 去白，焙，二两 甘草炙，一两 白术三 两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入竹叶十片，生姜半分，小麦汁半盏，煎至八分，去滓温服，日三。

治霍乱，大豆饮方：

大豆 香薷 芦根 枇杷叶^① 拭去毛，炙 竹茹 前胡^② 去芦头 陈橘皮^③ 去白，焙

右七味等分，咬咀，每服五钱匕，以水

① 万：卫生宝鉴无此字。

② 石滑：卫生宝鉴作“滑石”。

一盞半，入生姜一分切，煎取一盞，去滓溫服。

治霍亂吐瀉不止，菖蒲飲方：

菖蒲切，焙 高良姜 青橘皮去白，焙。各一兩 白朮 甘草炙。各半兩

右五味搗為粗末，每服三錢匕，以水一盞，煎十數沸，傾出，放溫頓服。

治冷熱不調，霍亂吐瀉，香薷丸方：

香薷去梗^① 白扁豆炒 木香各一兩 丁香皮二兩 藿香一兩半^② 零陵香各半兩 益智仁一分

右七味搗羅為末，面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前，溫紫蘇湯下。

治霍亂吐下，人參湯方：

人參 乾姜炮 陳橘皮去白，焙 桂去粗皮。各一兩 甘草炙。半兩

右五味粗搗篩，每服三錢匕，水二盞，入棗三枚擘，煎取一盞，去滓熱服，連進三服，立止。

治霍亂不止，丁香散方：

丁香 木香 肉豆蔻去壳。各一兩

右三味搗羅為細散，每服二錢匕，白粥飲調下，熱服。

治霍亂吐逆，腹痛，或便利數多，冷熱不調，河黎勒丸方：

河黎勒皮微炒 陳橘皮去白，焙。各一兩 乾生姜切。各^③三分 甘草炙。半兩

右四味搗羅為末，煉蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎生姜米飲下，不計時候。

治飲食過多，當風履濕，薄衣露坐，或夜臥失覆，霍亂吐利，人參丸方：

人參 高良姜炮。各一兩

右二味搗羅為末，煉蜜和丸，如彈子大，每服一丸，溫米飲嚼下，不計時候。

治霍亂吐利不止，正元湯方：

枇杷叶拭去毛，炙 桂去粗皮 厚朴去粗皮，姜汁炙 陳橘皮去白，焙。各半兩

右四味粗搗篩，每服三錢匕，水一盞，入生姜三片，煎至六分，去滓熱服，不以時

候。

治霍亂吐瀉，四肢厥冷，香薷飲方：

香薷去梗，二兩半 草烏頭浸切，去皮臍，暴乾，二兩，入鹽三兩同炒烏頭黃褐色，去鹽不用 藿香去梗，焙，二兩 黃連去須，以吳茱萸二兩同炒黃連，去茱萸不用，取二兩

右四味搗羅為粗末，每服三錢匕，以水二盞，酒半盞，同煎至一盞，去滓，新汲水沉極冷，頓服，相次，四肢暖，吐瀉定，病輕，每服一二錢匕。

治霍亂吐逆不定，手足厥冷，面青，諸藥不效，青金散方：

硫黃一兩，熔作汁 水銀一兩，隨硫黃汁結作沙子

右二味，研為散，每服二錢匕，冷木瓜湯調下，冷米飲亦得。

治霍亂吐瀉，冷熱不調，和氣煮散方：

胡椒 綠豆各一兩 人參一分

右三味，生搗羅為散，每服三錢匕，水一盞，同煎五六沸，去滓熱服。

治食飲過傷，霍亂吐瀉，丁香丸方：

丁香 白朮 縮砂仁 木香 肉豆蔻去皮 乾姜炮 桂去粗皮。各三分 陳橘皮去白，焙，一兩 枳壳去瓢，麸炒 紅豆蔻去皮。各半兩

右一十味，搗羅為末，煉蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎生姜木瓜湯嚼下。

治霍亂吐利，心腹疼痛，氣逆，手足冷，乾姜湯方：

乾姜炮 甘草炙 桂去粗皮 附子炮裂，去皮臍 草豆蔻去皮 肉豆蔻去壳，面裹煨 木香 高良姜炒 乾木瓜各半兩

右九味，銼如麻豆，每服三錢匕，水一盞，煎至七分，去滓溫服。

霍亂嘔吐不止

霍亂嘔吐不止者，胃氣逆故也，胃氣逆，則氣上而不下，故嘔吐不止也，若上下升降陰陽和平，而吐自止矣。

① 去梗：聖濟總錄作“一兩半”。

② 一兩半：聖濟總錄作“去梗”。

③ 各：聖濟總錄無此字。

治霍乱，定呕逆，止心腹刺痛，进饮食，化痰益气，人参藿香汤方：

藿香叶 厚朴去粗皮，姜汁炙。各二两 人参 白茯苓去黑皮 乾姜炮 青橘皮汤浸去白，焙 枇杷叶拭去毛 半夏为末，生姜汁和作饼子，暴乾。各一两 甘草炙，三分 丁香半两 草豆蔻去皮，六枚

右一十一味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓热服，不拘时。

治霍乱心腹痛，呕逆不止，吴茱萸汤方：

吴茱萸汤浸，焙炒 乾姜炮。各一两 甘草炙，一两半

右三味粗捣筛，每服二钱一①，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱吐逆不止，烦闷，香薷汤方：

香薷经霜后收，阴乾，一斤 厚朴去粗皮，姜汁炙 扁豆各半斤

右三味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞，酒半盞，同煎至一盞，去滓，放冷并二服，未效再服。

治下虚，阴阳错逆，霍乱吐逆，粥食不下，正气丹方：

硫黄盞内分②成汁，三焙③ 半夏为末，姜汁作饼，暴乾 藿香叶各一两 水银入硫黄汁内，结沙子，一分 附子炮裂，去皮脐，半两

右五味，为细末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，以丹砂为衣，每服二十丸至三十丸，米饮下，不拘时。

治霍乱呕吐不止，冰壶汤方：

高良姜生锉

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，枣一枚，去核，煎至五分，去滓，用水沉冷，顿服，立定。

治冷热气不调，霍乱吐逆不定，腹胁胀满，高良姜汤方：

高良姜 桂去粗皮 人参各一两 甘草炙，半两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，枣一枚去核，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱呕吐，不思饮食，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，姜汁炙，二两 人参 白术各一两半 半夏为末，生姜汁调作饼，暴乾 陈橘皮汤浸，去白焙。各一两

右五味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚去核，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治脾藏有积，霍乱吐逆，乾姜散方：

乾姜炮 诃黎勒去核 白矾烧汁尽 丁香 甘草炙。各半两

右五味为细散，每服一钱匕，饭饮调下，不拘时。

治霍乱，下焦热气逆上，呕逆不止，名曰走哺，人参汤方。

人参 梔子仁 姜蕤 黄芩去黑心 知母 各一两 白茯苓去黑皮 白术 陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两半 石膏碎，一两半

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜三片，水一盞，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱走哺，呕逆不止，或噎塞，心热满闷，香豉汤方：

豉炒，二两 生乾地黄洗切，焙，一两 白术二两 甘草炙，一两 石膏碎，三两 白茯苓去皮，一两半

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，竹叶十片，葱白二寸，煎至一盞，去滓温服，日三。

治霍乱走哺，呕逆不止④，□□□□芒硝汤方：

芒硝别研 生乾地黄洗切，焙 白术 甘草炙。各一两 豉炒 白茯苓去黑皮。各一两半 石膏碎，二两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，竹叶十片，葱白二寸，煎至一盞，去滓温服，日三。

① 一：圣济总录作“匕”。

② 分：圣济总录作“焙”。

③ 焙：圣济总录作“分”。

④ 止：此下脱字，圣济总录作“噎塞满闷”。

治霍乱吐呕，四汁煎方：

生藕汁 生葛汁 木瓜汁 各一合 生姜汁

半合

右四味，银器中慢火熬如汤，每服两匙头许，含化，徐徐咽津。

治呕吐烦闷及霍乱，鸡子汤方：

人参一两

右一味，粗捣筛，用水三盏，煎至一盏半，去滓，重煎令沸，投入鸡子白一枚，打转，掠去沫，顿服。

治冷热不调，霍乱吐利，宿食不消，理中丸方：

人参 白术 高良姜 各八两 乾姜 炮 桂 去粗皮。各六两

右五味捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，米饮下，日再。

治霍乱吐逆，开胃和气，藿香散方：

藿香叶 焙，一两 河黎勒皮 焙，十枚 人参 丁香 各半两 糯米 三百粒 石莲心 二百枚 甘草 炙 锉，一分

右七味捣罗为散，每服二钱匕，煨和皮生姜一块，枣两枚，同煎，浓汤调下，食前空心。

治脾胃虚冷；呕逆，霍乱泻痢，胀满，河黎勒丸方：

河黎勒皮 五倍子 黄连 去须 钟乳粉 白矾 熬令汁枯。各四两 缩沙蜜 去皮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 当归 切，焙 酸石榴皮 锉，炒 胡椒 樗根皮 锉。各二两半 乾姜 炮，一两半 乾木瓜 锉 乌梅肉 炒 橡实 微炒。各五两 肉豆蔻 煨去壳，五枚 陈橘皮 汤浸去白，焙，二两

右一十七味，捣罗为末，醋并艾叶汁，煮面糊和丸，梧桐子大，每服五十丸，枣汤下，空心食前，日二服。

治冷热不调，霍乱吐利，宿食不消，五味理中丸方：

甘草 炙，锉 人参 桂 去粗皮 乾姜 炮 高良姜

右五味各等分，捣罗为末，炼蜜和丸，

如梧桐子大，每服三十丸，温酒下，空心食前，日再服。

霍乱四逆

四肢为诸阳之本，阳气之所通也。霍乱吐利，阳气暴厥，故四肢逆冷，而脉微欲绝也。古法治四逆，专于通脉，盖荣卫行流，气道升降，则手足自和，逆者顺矣。

治霍乱多寒，手足冷厥，脉绝四逆，茱萸汤方：

吴茱萸 洗炒，四两 当归 切，焙 桂 去粗皮 芍药 各三两 细辛 去苗叶 木通 锉 甘草 炙。各二两

右七味粗捣筛，每服五钱匕，生姜一枣大，拍碎，枣三枚，擘破，水一盏，酒半盏，煎至八分，去滓温服。

治霍乱呕逆，四肢厥冷，烦闷流汗，饮食不化，心腹虚满，拘急短气，理中汤方：

麦门冬 去心，焙，六两 人参 白术 各五两 乾姜 炮，六两 甘草 炙，五两 附子 炮裂，去皮脐 白茯苓 去黑皮。各三两

右七味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至五分，去滓温服。

治霍乱，四逆吐下，烦呕转筋，肉冷汗出，体痹，气急垂死，音声不出，脉不通者，附子汤方：

附子 炮裂，去皮脐 人参 厚朴 去粗皮，生姜汁涂，炙乾 白茯苓 去黑皮 甘草 炙 陈橘皮 去白，炒 当归 切，焙 葛根 锉 桂 去粗皮 乾姜 炮。各一两

右一十味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，随药吐者，更服勿止。

治霍乱，脉微欲绝，或恶寒，四肢拘急，手足厥逆，或吐利已定，汗出而厥，四逆不解，通脉四逆汤方：

甘草 炙，二两 附子 炮裂，去皮脐，二枚 乾姜 炮，三两

右三味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，脉出即愈。面色赤者，加葱白二茎同煎；腹痛，去葱白加

芍药二两；呕加生姜一分，切同煎，咽痛去芍药，加桔梗并人参二两，以吐利止为度。

治霍乱吐利，手足逆冷，龙骨汤方：

龙骨^①白者，碎 附子炮裂，去皮脐。各一两 乾姜炮 甘草炙 人参各一两半

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

治霍乱吐利已定，汗出厥冷，四肢拘急，腹中痛不解，脉欲绝，桔梗汤方：

桔梗^①锉，炒，一两 甘草炙 附子炮裂，去皮脐。各二两 乾姜炮，一两

右四味锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

治霍乱吐下，虚冷厥逆，乾姜汤方：

乾姜炮 甘草炙 人参各二两 附子炮裂，去皮脐^① 四枚

右四味，咬咀如麻豆，每服六钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服。下甚者，加龙骨捣研二两，腹痛不止，加当归二两，切焙。

霍乱欲死

霍乱欲死者，真气厥而邪气盛也，或邪气暴争，而未得吐利，或吐利虽极，而邪气犹胜，故真气为之困乏，其证烦闷痞满，四逆自汗，脉微若绝者是也，此由阴阳痞隔，不得升降。内经所谓出入废则神机化灭，升降息则气立孤危。

治霍乱吐利，烦呕转筋，肉冷汗出，手足指肿，喘息垂死，语音不出脉不通，人参汤方：

人参 附子炮裂，去皮脐 厚朴去粗皮，生姜汁炙 白茯苓去黑皮 甘草炙 陈橘皮汤浸，去白焙， 当归切，焙 葛根锉 乾姜炮 桂去粗皮。各二两

右一十味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱吐利不止，腹痛转筋，烦闷欲死，赤茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮 五味子 藿香叶各半两 黄耆锉 当归切，焙 白术炒。各一分 乾木瓜 人

参各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱不吐不利，气胀满闷欲绝者，阿魏丸方：

阿魏研 青橘皮汤浸，去白焙。各一分 酸石榴皮 五味子各半两 陈曲炒，一两

右五味，先捣后四味，细罗为末，与阿魏同研令匀，用糯米糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，温熟水下，如脚转筋绝甚者，研开，温熟水调下。

治霍乱吐不止欲死，生姜散方：

生姜二两，切，焙 陈橘皮汤浸，去白，焙 乾木瓜各一两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，温水调下，连三五服。

治饮食伤饱，取凉过度，霍乱胀闷欲死，上下不通，雄雀粪散方：

雄雀粪二十一粒，炒

右一味，研细，用暖酒半盞调服，未效再服。

治霍乱多寒，手足厥冷，脉绝，吴茱萸汤方：

吴茱萸半升，洗，焙炒 当归切，炒 桂去粗皮 芍药各三分 细辛去苗叶 木通锉 甘草炙。各半两

右七味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞，酒半盞，入生姜一枣大，拍碎，枣二枚，擘，煎至一盞，去滓温服，如气痞，加葛根半两，去枣。

霍乱心腹痛

霍气^②者由脾胃虚弱，客风冷之气，阴阳不和，致水谷相并，清浊莫分，变乱于肠胃之间，令人心胸烦懊，闷乱不安，因名霍乱。然邪气上干于阳络，则心痛而呕吐；下搏于阴经，则腹痛而泄利，故谓之霍乱心腹

① 脐：此下脱字，圣济总录作“一”。

② 气：圣济总录作“乱”。

痛也。

治霍乱吐逆，心腹疼痛，或便利数多，冷热不调，诃黎勒丸方：

诃黎勒皮 炒 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各一两 生姜 切炒，三分 甘草 炙，半两

右四味捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎生姜米饮下，不计时候。

治霍乱吐泻，心腹疼痛，理中丸方：

高良姜 锉 白术 桂 去粗皮 甘草 炙。各半两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一丸，不计时候，浓煎橘皮汤化下。

治霍乱心腹痛，烦呕不止，桂心汤方：

桂 去粗皮，三两 厚朴 去粗皮，涂生姜汁炙，四两 枳实 去瓢，麸炒，五两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜三片，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱中冷，心腹痛，当归汤方：

当归 切焙，三两 桂 去粗皮 甘草 炙。各二两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱吐下，虚烦不止，心腹绞痛，温中汤方：

人参 乾姜 炮 白术 甘草 炙 当归 切，焙

右五味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱心腹痛，茅苈饮方：

茅苈 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙 知母 焙 栝楼实 枳壳 去瓢，麸炒 葛根 锉 犀角 镑 桔梗 炒 陈橘皮 去白，切焙 白茯苓 去黑皮 甘草 炙 人参 蓝实 炒 黄芩 去黑心。各一两

右一十四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱，宿食不消，心腹疼痛，抵圣散方：

厚朴 去粗皮，生姜汁涂炙，四两 白术 二两 吴茱萸 汤洗，焙乾炒，一两 高良姜 半两 人参 白茯苓 去黑皮 甘草 炙，锉 木香 枳壳 去瓢，麸炒 草豆蔻 去皮 陈橘皮 去白，焙。各一两

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，

沸汤调下，不拘时候。

治霍乱心腹痛，急如中恶，菖蒲汁方：

生菖蒲 锉碎，四两

右一味，以水同捣，绞取汁一盏，分为四服，每用热汤和温服，并三服。

治霍乱心腹疼痛，沉香丸方：

沉香 丁香 犀角 镑 枳实 去瓢，麸炒 肉豆蔻 去壳，炮 木香 蓬莪茂 研。各半两 胡椒 一分 槟榔 锉，四枚 乳香 研 没药 研，各半两 巴豆 去皮心，研出油 麝香 研。各一钱

右一十三味，先捣前九味为末，与巴豆、没药、乳香、麝香和令匀，糯米粥为丸，如茱萸子大，每服五丸，用生姜橘皮煎汤下，加至十丸。

治霍乱吐下，心腹痛，乾呕，手足冷不止，乾姜汤方：

乾姜 炮 甘草 炙 人参 各一两 附子 炮裂，去皮脐，一枚

右四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱心腹痛，烦不止，或呕，厚朴汤方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉 桂 去粗皮 枳壳 去瓢，麸炒。各二两 芍药 槟榔 锉。各一两

右五味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜五片，煎取七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱，心腹冷痛，呕逆恶心，大肠滑泄，缩沙蜜散方：

缩沙蜜 去皮，炒 陈曲 炒 白术 锉，炒 乾姜 炮 龙骨 赤石脂 吴茱萸 汤浸，焙炒 芎藭 芍药

右九味等分，捣罗为散，每服二钱匕，热米饮调下，不拘时。

治霍乱吐泻不止，心腹疼痛，烦渴，良姜散方：

高良姜 锉炒，一分 苍术 米泔浸一宿，锉，炒 麦门冬 去心，焙 陈橘皮 汤浸去白，焙 肉豆蔻 去壳 吴茱萸 汤浸，焙，炒 人参 诃黎勒皮 各三分

右五味捣罗为散，每服三钱匕，米饮调

下，不拘时服。

霍乱心腹筑悸

肾水也，脾土制之，水乃下行，今霍乱吐下，脾胃既虚，则土不能制水，故肾气上乘于心，心气乃筑筑然而悸动也。

治霍乱吐下过多，脐上筑悸，恐作奔豚，理中去术加桂汤方：

甘草炙 人参 桂去粗皮。各三两 乾姜炮，一两

右四味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱心腹筑悸，附子汤方：

附子炮裂，去皮脐，一两 白茯苓去黑皮 人参 甘草炙 乾姜炮。各二两

右五味锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱脐上筑悸，及四肢逆冷，附子汤方：

附子炮裂，去皮脐，半两 半夏生姜汁制，炒 甘草炙。各一两

右三味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，枣一枚，擘破，粳米一撮，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱洞泄不止，脐上筑悸，乾姜汤方：

乾姜炮 人参 甘草炙。各三两 白茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸，去白焙。各四两 桂去粗皮 黄耆锉。各二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱脐上筑悸，平胃汤方：

乾姜炮，二两 附子炮裂，去皮脐，半两 人参 甘草炙 白茯苓去黑皮。各三两

右五味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱心下筑悸，肾气动，茯苓汤方：

白茯苓去黑皮 人参各三两 甘草炙 白术 各二两 乾姜炮，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，

煎至七分，去滓温服，日三。

霍乱心腹胀

霍乱心腹胀者，阴阳气不升降，胃中虚，客气内实，故胀而闷乱也。挟谷不化，内烦而呕者，降气于下，则病可愈。

治霍乱心腹胀满疼痛，破气消食，高良姜汤方：

高良姜锉 厚朴去粗皮，涂生姜汁三度，炙乾 陈橘皮汤浸，去白，焙乾 白术 桑根白皮锉，炒 甘草炙。各二两 人参一两 木瓜去皮瓢并子，焙乾，三两 五味子拣，二两 桂去粗皮 槟榔锉 诃梨勒皮 木香 肉豆蔻仁各一两 盐三升，淘去泥滓，炼成盐花，研

右一十五味，先捣前十四味，细罗为末，与盐花末同研令匀，以水五升，下药末，一时，入锅中，和盐花同煎，不住手搅，候水汽，出药，于盆中乾，即贮之，每服两钱匕，入生姜少许，煎汤点服之。

治霍乱心腹胀满，气逆，或内烦而呕，手足厥冷，金针丸方：

阳起石煨，研 不灰木研 阿魏研。各半两 巴豆去皮心膜，不去油，二十五粒 杏仁汤去皮尖及双仁，研，二十五枚

右五味，捣罗为细末，软粟米饭丸，如樱桃大，每服一丸，先穿一眼子，欲服时，灯上烧烟尽，放冷为末，生姜米饮调下，以利为度。

治霍乱一切冷气，宿食不消，心肋胀痛，胃冷呕哕，并诸痰饮，鳖甲丸方：

九肋鳖甲，厚重，绿色者一枚，打铁脚子格得鳖甲者，平稳安于炉中，下用麸炭火炙之，取好米醋五大合，少少倾于甲中，旋以鸡翎涂于甲内，令匀，炙尽米醋，即得，切不得令火猛，及鳖甲背上色变，炙了，以薄醋刷洗，打碎，烈日中暴乾，捣罗成粉取五两，入后药：京三棱炮 附子炮裂，去皮脐。各二两 白石脂研 赤石脂研 白龙骨研。各半两 肉豆蔻仁三①两 白豆蔻仁一两半，如无，以草豆蔻二

① 三：圣济总录作“一”。

两代之 木香 牛膝酒浸，去苗，焙 枳壳去瓢，麸炒
当归洗净，焙 白术 桂去粗皮 防风去叉 陈橘
皮汤去白，焙 芍药 草拔各二两 牛乳一升，不得令
有水

右一十九味，除牛乳外，捣罗为细末，
别取草拔末一两，和牛乳，慢火煎如饴，与
众药杵匀，众手丸如梧桐子大，霍乱甚者，
取五十丸，嚼破，以人参橘皮汤下，立愈，
未全愈，更服三十丸。

治卒霍乱吐泻，腹疴刺，上吐下泻，香
薷汤方：

香薷锉，二握 木瓜去瓢子，焙乾，锉 荆芥穗
熟艾各半两 陈廩米炒，半合 黑豆炒，一合

右六味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，
煎至一盏，去滓温服，日三，如人行三五里，
进一服。

治霍乱吐泻，腹满，不消食，心腹痛，
理中汤方：

人参 乾姜炮裂 白术 甘草炙，各一两

右四味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
煎至七分，去滓热服。

治霍乱，脾胃气攻，腹胀满不下食，白
术汤方：

白术一两半 枳壳去瓢，麸炒，一两一分

右二味粗捣筛，每服三钱匕，入大枣三
枚，擘去核，水一盏，煎至六分，去滓，空
腹温服，早晨、午时、日晡各一服。

治霍乱呕吐，腹胁胀满，槟榔汤方：

槟榔锉 陈橘皮汤去白，焙乾 白茯苓去黑皮
防风去叉 人参 麦门冬去心，焙 紫苏茎叶
甘草炙 诃黎勒煨黄，去核，各一两

右九味粗捣筛，每服五钱匕，入生姜一
分，拍碎，陈米半合，水两盏，煎至九分，
去滓温服，日三，每呕逆时相次热服。

治霍乱未得利，腹胀疴刺，呕逆不已，
大腹汤方：

大腹和皮用 厚朴去粗皮，生姜汁涂三度，炙乾 防
风去叉 半夏汤洗七遍去滑，焙乾，各半两 人参一两

右五味粗捣筛，每服五钱匕，木瓜三片，

小麦半合，生姜一分，拍碎，水两盏，煎至
一盏，去滓温服，如吐时热服。

治霍乱吐利腹胀，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，涂生姜汁三度，炙乾，四两 枳壳去瓢，
麸炒微黄，一两半

右二味粗捣筛，每服三钱匕，生姜一分，
拍碎，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱不得利，气急膨满，疴利疼痛，
吴茱萸汤方：

吴茱萸淘炒，半两 草豆蔻仁十枚 甘草炙，
一分 乾木瓜去皮瓢并子，焙，三分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，黑豆一
百粒，水一盏半，煎至一盏，去滓热服，如
人行五里，再服。

治冷热气不调，霍乱吐逆不定，腹胁胀
闷，高良姜煮散方：

高良姜 桂去粗皮，各一两 人参三分 甘草
炙，半两

右四味，捣罗为细散，每服三钱匕，水
一盏，入枣二枚，同煎至六分，和滓温服，
不计时。

治霍乱腹胀，烦闷不止，手足厥逆，救
命散方：

地龙自死者，或踏死者，焙乾 蛤粉

右二味等分，捣罗为细散，每服二钱匕，
蜜水调下。

治霍乱，心下坚满妨闷，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，焙切，三两三分 人参一两三分 白
茯苓去黑皮，二两半

右三味，锉如麻豆大，每服五钱匕，水
一盏半，入生姜半分切，煎至一盏，去滓温
服，如人行八九里，再服。

治霍乱下利，气胀，饮食不消，木香散
方：

木香 丁香 白术炒 菖蒲 山姜子 桂
去粗皮 甘草炙 人参 吴茱萸洗净，炒 白豆蔻
仁 陈橘皮汤去白，焙 肉豆蔻去皮，炮 高良姜
草豆蔻去皮

① 利：圣济总录作“刺”。

右一十四味等分，捣罗为细散，每用四钱匕，木瓜汤调下。

治霍乱不吐不利，壅闷腹胀，或疔痛，桔梗散方：

桔梗炒，一两 桂去粗皮 槟榔锉 白术各三分
人参二两 青橘皮去白，麸炒，锉 大黄炒，锉 木香各三分

右八味，捣罗为细散，以冷生姜汤调下三钱匕。

治霍乱脾气冷，腹胀不能食，胸膈气痞，厚朴丸方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，三分 白术 人参 枳壳去瓤，麸炒 桂去粗皮 乾木瓜各半两 乾姜炮 甘草炙 胡椒各一分

右九味捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎兰香汤下。

乾 霍 乱

治乾霍乱，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜炙，三分 大黄锉炒，二两 槟榔锉 枳壳去瓤，麸炒 朴硝 高良姜各三分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治乾霍乱，人参汤方：

人参 厚朴去粗皮，生姜汁炙，一两 高良姜 桂去粗皮，各半两 白茯苓去黑皮，一两 甘草炙，半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治乾霍乱，不吐不泻，但壅闷胀满，或疔痛，木香散方：

木香 青橘皮汤浸，去白焙 槟榔生锉 大黄锉炒，分①半两 桔梗锉炒，一两 桂去粗皮 白术各三分 人参二两

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，冷生姜汤调下，加至三钱匕，以差为度。

治乾霍乱不吐利，大黄丸方：

大黄锉炒，一两 乾姜炮，半两 桂去粗皮，三分 巴豆十四枚，去皮心膜，炒，研

右四味，先捣前三味为细末，与巴豆同

研，令匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五丸至七丸，温水下，服久未动更服三丸，以温粥饮一盞投之，取利为效。

治乾霍乱，上气冲急，欲闷绝，大小便不通，槟榔汤方：

槟榔七枚，锉

右一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞，童子小便半盞，煎至一盞，去滓温服，日再。

治乾霍乱，腹胁胀满，不吐利，心胸闷乱不可忍，陈橘皮汤方：

陈橘皮汤浸，去白焙，三两 蜀椒去目并闭口，炒出汗，四十粒

右二味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜三片，煎至一盞，去滓温服，不拘时。

治乾霍乱黍米饮方：

黍米二合，水淘净

右一味，水研，澄取白汁，呷尽即差。

治乾霍乱不吐利，四肢烦，身冷汗出，水蓼饮方：

水蓼切 香薷择切，各二两

右二味，以水五盞，煎取三盞，去滓，分温三服。

治脾元虚损，霍乱不吐泻，腹胀如鼓，心胸痰壅，活命饮方：

盐一合 生姜半两 甘草炙，一分 葛根半两 丁香七粒

右五味，细锉如麻豆，用童子小便一盞半，煎至一盞，去滓，分温二服。

治乾霍乱不吐不利，令人昏冒烦乱，气短，上下膈塞，冷汗自出，二胜散方：

诃黎勒皮 乾姜成块者，各二两

右二味，不捣碎，同用水二升，于铫子内煎，水尽为度，取出，重细切焙乾，捣罗为散，每服二钱匕，陈米饮调下。

中 恶 霍 乱

中恶霍乱者，客邪内干，正气暴乱，使

① 分：圣济总录作“各”。

胃中食物不化，气道否结，不得宣通，令人心腹卒痛，吐利烦闷，甚则精神冒昧，靡所知识，此得之鬼气所作也。

治霍乱中恶不识人，心痛腹胀，不思饮食，十香丸方：

丁香 苏合香 白檀香 沉香 木香 莎草根炒去毛 白术铤炒 高良姜铤 安息香研 麝香研 薰陆香研 丹砂研 龙脑研。各半两 荜拔炒 诃黎勒煨，取皮 犀角镑，屑 厚朴去粗皮，姜汁炙。各一两

右一十七味，除别研外，为细末，与别研者药，同研令匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五丸，温酒下，老少加减服之，甚者温酒研下，收贮于瓷合中，日四五服，以差为度。

治中恶霍乱，心痛，胸胁疼痛，喘急，桃枝汤方：

桃东行枝白皮一握 丹砂碎，一两 梔子仁十四枚 当归焙 桂去粗皮。各三两 附子炮裂，去皮脐 吴茱萸淘炒。各一两

右八味铤如麻豆，每服四钱匕，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去滓温服，日三夜一。

治中恶霍乱垂死，丹砂丸方：

丹砂研，半分 附子炮裂去皮，一分，为末 雄黄二豆许，研

右三味，以巴豆七粒，去心皮别研出油后，入诸药末，研令极匀，炼蜜丸，如麻子大，每服三丸，米饮下，若下利未止，加三丸至五丸，与少冷粥食之即定。

治卒中恶霍乱，心腹刺痛，去恶气麝香散方：

麝香研，一分 犀角镑，屑 木香 各半两

右三味，为细散，空心，熟水调一钱匕，日三。

治中恶霍乱，麝醋方：

麝香一钱，细研

右一味，和醋半盏，调分二服，即差。

治中恶霍乱吐利，手足麻痹，或转筋，白术汤方：

白术铤 木瓜去瓢，切，焙 人参各一两 甘草炙 乾姜炮。各半两

右五味粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，枣一枚，擘，同煎七分，去滓温服，不拘时。

治中恶霍乱，吐利心烦，橘皮汤方：

陈橘皮汤浸去白，焙 木瓜切，焙 桂去粗皮 草豆蔻去皮 甘草炙。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，不拘时。

治中恶霍乱，心腹痛，烦闷，木香散方：

木香炮，三分 槟榔生铤，一两 青橘皮汤浸去白，焙 桂去粗皮 桃仁去皮尖双仁，炒，研 人参各半两

右六味，为细末，每服二钱匕，温酒调下，不拘时。

霍乱烦渴

经曰：上焦如雾，言五藏津液之所熏蒸，其气润泽，故能分布于诸脉也。今霍乱吐利之人，重亡津液，则藏府不和，上焦热，津液不足，故因霍乱而烦渴也。

治霍乱烦渴，吐不止者，缘吐利多，津液虚少，不至上焦，故渴，人参汤方：

人参三分 乌梅去核，二枚

右二味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，竹茹弹子大，煎至一盏，去滓热服，日四。

治霍乱心烦渴，吐利不下食，草豆蔻汤方：

草豆蔻去皮，一分 黄连去须，一两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，乌豆五十粒，生姜三片，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱吐利，四肢烦疼，冷汗出，多渴，香薷汤方：

香薷二两 藜子一两

右二味粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎七分，去滓温服，日三。

治霍乱吐利不止，渴甚，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙 栝楼仁 人参 陈橘皮汤

浸去白，焙。各半两 厚朴去粗皮，姜汁炙，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱津液少，渴甚，青竹茹汤方：

青竹茹一鸡子大 人参半两 乌梅去核，二枚

右三味，粗捣筛，水三盏，煎取一盏，去滓，温分三服，不拘时。

治霍乱吐利，渴躁不止，人参汤方：

人参三分 葛根锉 白术 桔梗去芦头，锉，炒 赤茯苓去黑皮。各半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，浆水一盏，煎至七分，去滓温服。

治霍乱渴甚，糯米饮方：

糯米淘，二升

右一味淘取泔，饮之即定。

又方：右研糯米取白汁，恣意饮之。

治霍乱吐下，大渴多饮，梁米饮方：

黄梁米淘，五升

右一味，以水一斗，煮取五升，澄清，稍温饮之，糯米饮亦得。 卫生易简方治霍乱吐下后，大渴多饮，则伤人，用黄梁米五升，水一斗，煮三升，澄清，稍稍饮，亦止泄痢。

治霍乱吐不止，兼渴，姜藕饮方：

生藕一两，切洗 生姜一分，洗切

右二味，研绞取汁，分三分，不拘时。

治霍乱吐泻，渴躁，烦闷不止，肉豆蔻丸方：

肉豆蔻去壳，炮 丁香 甘草炙 陈橘皮汤浸去白，焙 高良姜 藿香叶各半两

右六味，为细末，用枣肉丸，如梧桐子大，每服二十丸、三十丸，温生姜米饮下，不拘时。

治霍乱吐逆，冷热不调，心膈烦满，咽乾多渴，藿香汤方：

藿香叶三分 枇杷叶炙，去毛 陈橘皮汤浸去白，焙 丁香各半两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，二两 白茅根 乾木瓜 麦门冬去心。各一两 甘草炙，一

两半

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，早晚食前温服。

治霍乱烦渴，喘促无力，食即呕吐，木瓜汤方：

木瓜一两 木香 槟榔 生姜各半两 甘草炙，一分 黑豆炒，一合 人参三分

右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓，早晚、食前温服。

治霍乱吐利，烦渴不止，木瓜汤方：

木瓜一枚，无生者，乾者亦得 桂去粗皮，二两

右二味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服。一方以豆蔻代桂。

霍乱心烦

霍乱心烦者，缘心下有水，水害心火，其气不宣，故令人心烦闷乱而不安也。盖胃土气衰，不能运化饮食，气郁于中，使清浊不分，阴阳干扰，故霍乱而神情烦躁也。

治霍乱心烦，坐卧不安，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙 茯神去木 人参 陈橘皮汤浸去白，焙 甘草炙。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜半分，小麦五十粒，竹叶十片，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治霍乱吐利后心烦，乱发汤方：

乱发一团，如鸡子大，烧存性 吴茱萸汤浸，焙乾，三分 甘草炙 人参各一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏，酒半盏，煎至八分，去滓温服，日三。

治霍乱心烦，芦根饮方：

芦根锉，焙，一两一分 人参 水萍紫者，焙乾 枇杷叶拭去毛。各一分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，入薤白四寸，拍破，水一盏半，煎至八分，去滓温服，日三。

治霍乱吐后，烦满呕逆，橘皮汤方：

陈橘皮汤浸去白，焙 梔子仁各二两

右二味粗捣筛，每服三钱匕，入豉半合，水一盞，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱狂闷烦渴，吐泻无度，气欲绝者，竹沥饮方：

淡竹沥一合 粳米一合，炒，以水二盞同研，去滓取汁

右二味和匀，顿服之。

治霍乱心烦不止，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，姜汁炙，四两 桂去粗皮，三两 枳实去瓢，麸炒，二两

右三味咬咀如麻豆大，每服六钱匕，水二盞，入生姜一枣大，拍碎，同煎至一盞，去滓温服，日三，如腹痛，加当归二两。

治霍乱心中烦闷，香豉汤方：

豉七合，绵裹 梔子仁 厚朴去粗皮，姜汁炙，各三两

右三味，咬咀如麻豆大，每服六钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服。

治霍乱心烦，梁米饮方：

黄梁米半升

右一味，捣为粉，每服六钱匕，水二盞调，顿服，糯米亦得。 备预百要方霍乱转筋方，黄梁米为粉，水和服，差为度，兼治烦躁。

治霍乱后，脾胃尚虚，谷气未实，津液内燥，令人烦躁，睡卧不安，白豆蔻丸方：

白豆蔻去皮 陈橘皮去白，焙 厚朴去粗皮，生姜汁浸炙 草豆蔻去皮 桂去粗皮 白术炒 乾木瓜 人参 半夏汤洗去滑七遍，各二两 缩沙蜜去皮 高良姜炒 甘草炙，锉 陈曲炒 麦蘖炒 木香 乾姜炮 白茯苓去黑皮，各一两 桃仁四两，去皮尖双仁，炒

右一十八味捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸至四十丸，空心米饮下。

霍乱逆满

霍乱逆满，虽本于饮食不消，亦或痰水积聚，满逆不行，皆气为之痞也。其证胸膈窒塞，胁肋支满，或不得吐，或吐而不止，

治法顺其升降则愈。

治霍乱逆满，气痞胸膈，咽塞妨闷，饮食不消，腹胁虚胀，肠鸣刺痛，苏桂丸方：

紫苏叶 桂去粗皮 陈橘皮汤浸，去白 人参 白术各一两 甘草炙，半两 高良姜三分

右七味，为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，温酒下，米饮亦得，如缓急无汤酒，细嚼药咽津。

治霍乱逆满，两胁下妨闷，呕不下食，柴胡汤方：

柴胡去苗 厚朴去粗皮，姜汁炙 白茯苓去黑皮，各二两 陈橘皮汤浸去白，焙 人参 诃梨勒煨，去皮 桔梗去芦头，炒，各一两半 紫苏茎叶 甘草炙，各一两一分

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，煎至一盞，去滓温服，日二。

治霍乱逆满，不下食，食即吐出，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙，三两 茅根锉，焙，五两 甘草炙，锉 人参各一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入竹茹弹子大一块，生姜一枣大，拍碎，煎至一盞，去滓温服，日三。

治霍乱心下逆满，吐逆冒闷，半夏汤方：

半夏汤浸去滑七遍，四两 厚朴去粗皮，姜汁炙，三两 赤茯苓去黑皮，二两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，煎至一盞，去滓温服，不拘时。

治霍乱逆满，开胃口，藿香散方：

藿香叶一两，焙 诃梨勒煨，去核，十枚 人参 丁香各半两 糯米三百粒 石莲心二十^① 简，如无，以白豆蔻半两代 甘草炙，一分

右七味，为细散，每服一钱匕，用煨和皮生姜一块，枣二枚去核，煎汤调下，早晚食前服。

治霍乱逆满，风邪热气冲心，心闷气短，

^①十：圣济总录作“佰”。

吐不下食，麦门冬人参汤方：

麦门冬去心，焙，^①一两 人参三两 陈橘皮汤浸去白，焙 羚羊角镑屑。各一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜七片，煎至一盞，去滓温服，日三。

治霍乱逆满，心下痞塞，半夏人参汤方：

半夏为末，姜汁搜作饼，焙乾 人参各三两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入白蜜一匙，煎至七分，去滓，温服，日三，不拘时。

治霍乱逆满，不下食，或腹中气妨闷，豆蔻汤方：

草豆蔻仁半两 人参一两 甘草炙，三分

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜一枣大，拍碎，煎至一盞，去滓温服。

治霍乱逆满，胸膈噎闷，饮食不消，紫苏子丸方：

紫苏子 陈橘皮汤浸去白，焙。各二两 高良姜桂去粗皮 人参各一两

右五味，为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，不拘时，食生冷过多，欲作霍乱者，含化咽汁。

治腹藏不调，内寒外热，脾胃虚冷，宿食不消，乍秘乍利不常，霍乱逆满，厚朴丸方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙 赤石脂各一两半 白术乾姜炮 麦蘖炒 人参 白茯苓去黑皮 当归切，焙 橘皮汤浸去白，焙 甘草炙，锉 诃黎勒煨，取皮。各一两

右一十一味捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，米饮下二十丸至三十丸。

霍乱乾呕

霍乱乾呕者，胃气逆也，本于吐利之后，脾胃俱虚，三焦不理，气时逆上，故但呕逆而无所出，即谓之乾呕。

治霍乱乾呕，木瓜汤方：

木瓜乾者，去瓢，一枚 厚朴去粗皮，姜汁炙，半两 乾姜炮，一两 人参一两一分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓热服，不拘时。

治霍乱乾呕，人参汤方：

人参 甘草炙 陈橘皮汤浸去白，焙。各二两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，葱白二寸，煎至六分，去滓，温服。

治霍乱乾呕不止，吴茱萸汤方：

吴茱萸浸汤，焙乾，炒 乾姜炮。各一两

右二味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治霍乱乾呕不吐，木香汤方：

木香 乾木瓜去瓢。各一两 紫苏茎二两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入黑豆一百粒，生姜五片，煎至一盞，去滓温服，良久再服。

治霍乱乾呕不止，薤白汤方：

薤白一握

右一味细切，水三盞，煎至一盞半，去滓，温分二服，不拘时。

治霍乱饮食辄呕，高良姜汤方：

高良姜二两

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜半分拍碎，煎至七分，去滓温服，日三，不拘时。

霍乱呕哕

霍乱呕哕者，阴阳冷热不调，清浊相干，胃气不和，风冷加之，故呕，呕不止则哕，昔人谓呕哕发下焦之间是也。此甚于呕吐，治宜降气于下，令上下通达，升降无碍，则病可愈。

治霍乱呕哕，手足冷，脉绝，四顺汤方：

人参 乾姜炮 甘草炙。各三两 附子炮裂，

去皮脐，二两

右四味，咬咀，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

① 一：圣济总录作“二”。

治霍乱呕哕，手足冷，当归汤方：

当归切，焙 桂去粗皮 吴茱萸汤洗焙乾，炒。各三两
细辛去苗叶 木通锉 甘草炙 乾姜炮。各二两
右七味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞，
酒半盞，大枣二枚，去核，煎至一盞，去滓
温服。

治霍乱呕哕不止，橘皮汤方：

陈橘皮汤浸去白，焙，二两 甘草炙，一两 枇杷
叶拭去毛，炙，二两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
生姜三片，煎至七分，去滓温服，如人行五
七里，再服。

治霍乱气厥，呕哕不得息，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，焙，二两 甘草炙 人参 前胡
去芦头 桂去粗皮。各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞
半，生姜一分，切，豉五十粒，煎至七分，
去滓温服。

治霍乱心烦，乾呕，芦根汤方：

芦根三两 人参一两半 薤白洗切，七茎 枇
杷叶拭去毛，一两

右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一
盞半，煎至一盞，去滓，空心温服。

治霍乱卒哕，枳实汤方：

枳实去瓤，麸炒，二两

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，羊乳一
盞，羊脂一弹子大，煎至七分，去滓热服，
不拘时。

治霍乱卒哕，糯米粉方：

糯米粉一升

右一味，每服三钱匕，以井华水调下，
不拘时。

治霍乱呕哕，生姜饮方：

生姜二两，切

右一味，以水三盞，煎取一盞半，去滓，
分温三服，不拘时。

霍乱下利

霍乱者，由冷热之气变乱于肠胃之间，

搏于阴经，则腹痛而肠鸣，故为霍乱下利之
病。然赤为热，白为寒，冷热相搏，赤白交
下，寒甚则青黑不已，则转筋之证生焉。

治霍乱，下焦热毒利，血如鹅鸭肝片不
止，升麻汤方：

升麻三分 犀角屑 地榆去苗。各一两 紫草
去苗，三分 藁荷根锉碎，一两 黄芩去黑心，三分 芭
蕉根锉碎，焙乾，一两 桔梗炒，三分 梔子仁一两

右九味粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，
煎至七分，去滓温服，日三夜一。

治霍乱下焦虚寒，大便洞泄，小便自利，
黄柏皮汤方：

黄柏去粗皮，一两半 黄连去须，二两半 人参一
两半 赤茯苓去黑皮，二两 厚朴去粗皮，姜汁炙，二两
艾叶炒，一两 地榆去苗，锉，一两半 榉木白皮锉
碎，焙乾，二两 阿胶炙令燥，一两半

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
煎至七分，去滓，空腹温服，日三。

治霍乱后虚冷，腹痛下利不止，龙骨汤
方：

龙骨 当归切，焙 乾姜炮裂 甘草微炙 人
参各一两 附子炮裂，去皮脐，半两

右六味锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞
半，煎至八分，去滓热服，日三。

治霍乱下利不止而渴者，白术汤方：

白术 厚朴去粗皮，涂生姜汁炙，三遍 当归切，
焙 人参 乾姜炮裂 甘草微炙。各二两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，
煎至七分，去滓温服，如人行五六里，再服。

治霍乱后水利不止，白茯苓丸方：

白茯苓去黑皮 黄柏去粗皮 乾姜炮裂。各三两
木瓜乾者去瓤，一枚，切，焙

右四味，捣罗为末，以粳米或粟米饮和
为丸，如梧桐子大，暴乾，米饮下三十丸，
日再，老小加减，亦治诸利。

治冷利洞泄，及赤白滞利，石榴汤方：

酸石榴一枚，大者 黄连去须，一两 乾姜炮，
二两

右三味，哎咀，每服五钱匕，以水一盞

半，煎至一盞，去滓，入阿膠二片，令烱，頓服之，不拘時。

治霍亂，赤白冷熱等利，及暴瀉，病勢初發，吐瀉不止，食入不得，並宜服藜蘆丸方：

藜蘆炙，去苗 皂莢酥炙，去皮子 巴豆各一兩，去心皮膜，炒出油

右三味，先搗前二味，細羅為末，與巴豆同研令勻，煉蜜為丸，如小豆大，每旦米飲下一丸，取利為度，未利稍加之。

治霍亂下利，陳橘皮湯方：

陳橘皮湯浸去白，炒乾 高良姜銼，各三分 厚朴去粗皮，姜汁涂炙三遍，一兩

右三味粗搗篩，每服三錢匕，生姜半分，拍碎，水一盞，煎至七分，去滓溫服，日四、五服。

治霍亂水瀉，腸胃冷滑，訶梨勒丸方：

訶梨勒二兩，以面裹煨，取皮并面為末 乾姜炮 龍骨 赤石脂各一兩

右四味，搗羅為末，以面糊為丸，如梧桐子大，每服，空心以米飲下二十丸。

治霍亂，下焦虛寒，或先血後便，此為遠血成利，伏龍肝湯方：

伏龍肝淨搗篩，二兩 甘草炙，一兩 乾姜炮裂 生乾地黄焙，各二兩半 黃芩去黑心，一兩半 牛膝酒浸，切，焙乾，一兩 亂髮燒灰，一分

右七味，粗搗篩，每服三錢匕，生姜一分拍碎，水一盞，煎至七分，去滓溫服，日三。

治霍亂，下焦虛寒，或便利後見血，止血湯方：

續斷 當歸切焙，各三兩 乾姜炮裂，四兩 甘草炙，二兩 生乾地黄焙，四兩 蒲黃二兩 桂去粗皮，三兩 阿膠炙令燥，二兩

右八味，粗搗篩，每服三錢匕，水一盞，煎至七分，去滓溫服，日三。

治霍亂，下焦熱毒利，如魚腦雜，赤血并下，臍腹疼痛不可忍，里急後重，香豉湯方：

香豉微炒，二兩 梔子仁一兩 黃柏去粗皮，半兩 地榆銼，一兩 白朮 茜根揀淨，銼碎，各三分 右六味，粗搗篩，每服三錢匕，用薤白四寸，水一盞，同煎至七分，去滓溫服，日三。

治霍亂，下焦熱結，或利下膿血，煩痛，赤石脂湯方：

赤石脂四兩 烏梅去核，炒乾，一兩 梔子仁半兩 白朮一兩半 乾姜炮裂，一兩 升麻一兩半 陳廩米微炒，半兩

右七味，粗搗篩，每服五錢匕，水一盞半，煎至八分，去滓，空腹溫服，日三。

霍亂轉筋

霍亂轉筋，緣風冷傷于三焦，傳于脾胃，腑胃得冷，則陽氣不得宣行，致四肢筋絡不得舒緩，此蓋中下不足，其候胃悶不安，脛筋牽結，腦肉緊痛，反急于上，蓋足陽明之經虛，膀胱之脈寒也。然足陽明之脈，其支者起胃下口，循腹里，下至氣衝中而合，以下髀關，抵伏兔，下入膝髌中，下循髀外廉。足太陽之經，其脈循髀外后廉，下合腓中，下貫腦內，是動則病脾不可回轉，腦如結，腦如裂，治宜調胃府而溫膀胱之經，如此則小水得宣，寒冷自下，胃府溫和，霍亂可愈，轉筋之疾，無由作也。

治霍亂轉筋，胡椒湯方：

胡椒 吳茱萸湯洗淨，炒 肉豆蔻去壳，各半兩 人參 桂去粗皮 乾姜炮，各一兩半

右六味，粗搗篩，每服五錢匕，以水一盞半，煎至八分，去滓溫服。

治霍亂轉筋，蜀椒湯方：

蜀椒去目并閉口者，炒出汗，一分 烏梅七枚，去核，熬

右二味，咬咀，以水二盞，煎取一盞，再入蜜一匙頭，煎兩沸，空腹頓服之，老人亦可服。

治霍亂轉筋，肉豆蔻湯方：

① 腑：聖濟總錄作“脾”。

肉豆蔻 去壳，半两 人参二两 桂去粗皮 吴茱萸 汤洗净，炒。各一两半

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，入生姜三片，水一盞，煎至六分，去滓温服。

治霍乱转筋，杜仲汤方：

杜仲 去皮，锉，炒，一两一分 桂去粗皮，一两 甘草炙，锉，一分

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜三片，水一盞，煎至六分，去滓温服。

治霍乱转筋，闷绝欲死，鸡白汤方：

鸡粪白一合，熬 胡椒二十粒 高良姜 桂去粗皮 白术各一两一分 木瓜二两 生姜切焙，六分

右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎取八分，去滓，不拘时温服。

治霍乱转筋，吐泻不止，木瓜汤方：

木瓜切，一两 青铜钱四十九文 乌梅五枚，拍碎，炒

右三味，以水二盞，煎至一盞，去滓，分三服，细呷。

治霍乱转筋，脉微而细，此风寒客于胃，吐泻不止，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，涂生姜汁炙五度 乾木瓜各一两 高良姜 香薷 陈橘皮汤去白，焙 紫苏子各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，生姜三片，盐少许，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治霍乱吐泻，转筋烦闷，茴香子散方：

茴香子炒 木香 陈橘皮汤去白，焙 人参各半两 菖蒲切，米泔浸一日，炒，一两 甘草炙，锉，一分

右六味，捣罗为散，以冷米饮调下三钱匕，如人行三里，再服。

治霍乱转筋不止，桃仁煎方：

桃仁一千枚，汤退皮尖双仁，研如面

右一味，以牛乳五升，解如浆水，于铜器内盛，在重汤内煎，瓷器中盛，每服，空心温酒调下两匙。

治霍乱转筋，淋足附子汤方：

附子去皮，锉，一枚 葱半斤，拍碎 生椒绵裹

生姜切碎。各一分

右四味，以水一斗，煎三两沸，入瓷盆中滤去滓，以盐浆水解之，冷热得所，淋洗立差。

治霍乱转筋入腹，盐拓方：

盐三合

右一味，以水五升，煎取三升，浸青布拓转筋上。

治转筋入腹，裹足法：

木瓜二枚，切破

右以水五升，煎取三升，以故青布浸汤中，用裹转筋上，如无木瓜，煎枝二两，亦得。

治霍乱转筋方：

木瓜汁一盞 木香末一钱匕

右二味以热酒调下，不拘时。

治霍乱转筋，诸药不除方：

胡椒末一分 木瓜汁一升 硃砂研极细，一钱匕

右三味，将木瓜汁浸椒砂二末，搅匀，微火熬令稠，和丸，如梧桐子大，每服十丸，藿香汤下。

治胃气虚，霍乱吐泻，转筋腹痛，神圣香薷饮方：

香薷穗经霜者，一两半 厚朴去粗皮 黄连去须。各二两 白扁豆一两，焙

右四味，先用生姜汁四两，一处，捣黄连、厚朴二味令细，炒成黑色，入香薷、扁豆二味，都粗捣筛，每服五钱匕，水一盞，酒一盞，共煎至一盞，瓷瓶内蜡纸封，沉入井底，候极冷，并服二服，至死者亦可救。

治霍乱转筋方：

糯米二两，为末 乾姜炮裂，为末 甘草生用，为末 人参为末。各二钱

右四味，拌匀，冷水调下三钱匕，不拘时。

霍乱心下痞逆

霍乱气结心下不散，则心气不得下通，故字书以痞为否，言其不通也。然痞为虚，

按之不痛，气虽妨闷，不须快利，唯和调其胃，升降其气，则痞气自散，霍乱自宁矣。

治霍乱心下痞满，半夏汤方：

半夏汤洗七遍去滑，切焙，三两 人参二两 赤茯苓去黑皮，四两

右三味，咬咀如麻豆大，每服三钱匕，水一盏，入生姜一枣大，拍碎，煎至六分，去滓温服。

治霍乱心下结气，连胸背痛，及吐酸水，日夜不止，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮 厚朴去粗皮，生姜汁炙 吴茱萸汤浸焙炒。各一两 人参 陈橘皮汤浸去白，焙。各二两 白术三两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治霍乱心下痞满，烦呕不止，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，生姜汁炙，四两 桂去粗皮 枳实麸炒，去瓤。各三两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至六分，去滓温服，不拘时，腹痛加当归二两。

治霍乱心下气痞不通，木瓜丸方：

木瓜去皮瓢，切焙，十枚 木香三两 人参一两半 肉豆蔻去皮，半两 陈橘皮汤浸去白，焙，二两 胡椒 槟榔。各三两 吴茱萸汤浸，焙炒，二两 草豆蔻去皮，三两 厚朴去粗皮，姜汁炙，二两 桂去粗皮，一两 苍术米泔浸一宿，刮去皮，焙，二两 缩砂去皮 高良姜各三两 生姜一斤，捣绞取汁

右一十五味，除生姜汁外，为细末，取生姜汁拌匀，用瓷瓶盛，于锅中，以重汤煮一复时，取出，更捣令匀，众手丸，如梧桐子大，每服十丸，熟水下。

治霍乱心下痞逆，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，去滑，切，焙 人参各三两

右二味，锉如麻豆，每服三钱匕，入生姜三片，白蜜半匙，水一盏，煎至六分，去滓温服，不拘时。

治霍乱，呕吐酸水，结气在心下，吴茱

萸汤方：

吴茱萸汤浸，焙炒，一两 白术 赤茯苓去黑皮。各二两 陈橘皮汤浸去白，焙，一两半 荜拔一两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，二两 槟榔。二两半 人参一两半 大黄。炒，二两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，竹茹弹子大，生姜三片，煎至一盏，去滓温服。

治霍乱心下痞满，饮食吐逆，水谷不化，半夏橘皮汤方：

半夏汤洗七遍，去滑，切焙 陈橘皮汤浸，去白，焙 厚朴去粗皮，姜汁炙。各一两 人参 白术 高良姜各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜五片，大枣二枚，去核，煎至一盏，去滓温服。

治霍乱心下痞逆，似中恶状，菖蒲汤方：

生菖蒲一握，锉

右一味，以水同捣，取汁一盏，银石器内煎熟，分为三服，不拘时。

治霍乱呕吐涎沫，医反下之，心下作痞，小半夏汤方：

半夏汤洗七遍去滑，切焙

右一味咬咀，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至六分，去滓温服。

霍乱后烦躁卧不安

霍乱后烦躁，卧寐不安者，胃虚余势未尽，谷气郁蒸，津液内耗，血虚气乱，故烦躁不得安卧也。当安其胃气，则病可愈。

治霍乱烦躁，懊恼不得安卧，木香汤方：

木香 乾木瓜 紫苏不去茎。各一两 草豆蔻去皮，一两半

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入黑豆半合许，生姜一枣大，拍碎，煎至七分，去滓温服，日三。

治霍乱烦躁，眠卧不安，麦门冬汤方：

麦门冬去心，焙，三两 茅根切，焙，五两 甘草炙 人参各一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入竹茹弹子大，生姜一枣大，拍碎，煎至一小盞，去滓温服，日三。

治霍乱心烦，懊不得安卧，枇杷叶饮方：
枇杷叶拭去毛，一分 芦根洗焙，三分 人参一

分

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入薤白五寸，煎至一盞，去滓温服，有顷再服。

治霍乱烦躁不得息，甘草汤方：

甘草炙，锉 半夏汤洗七遍，去滑 人参 陈橘皮汤浸去白，焙。各二两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入豉半合，生姜五片，煎至八分，去滓温服，日二。

治霍乱烦躁卧不安，橘皮汤方：

陈橘皮汤浸去白，焙 人参各三两

右二味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，入生姜三片，煎至八分，去滓温服，日三。

治霍乱后烦躁卧不安，橘姜汤方：

陈橘皮汤浸去白，焙，一两 生姜二两

右二味，咬咀，每服五钱匕，水一盞半，入醋少许，煎至一盞，去滓温服。

治霍乱后烦躁卧不安，豆姜汤方：

大豆淘，一合 生姜切，半分

右二味，以酸浆水三盞，煎至一盞半，去滓，分温二服。

治霍乱利后，烦热躁渴，卧不安，竹叶汤方：

右浓煮竹叶汁，饮五六合佳。

治霍乱吐后，心腹烦满，卧不安，觉热渴者，栀子汤方：

栀子仁二两

右一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入豉半合，煎至七分，去滓温服，有顷再服。

治霍乱利后，烦躁卧不安，梁米粉方：

梁米粉半升

右一味，以水一升半，和搅如白汤，分三服饮之，糯米亦得。 卫生易简方治霍乱不吐，用白梁粉五合，水一升，和如粥，顿服。黄梁粉，糯米亦可。

治霍乱后烦躁，卧不安，姜茶散方：

乾姜炮为末，抄 二钱匕 好茶末一钱匕

右二味，以水一盞，先煎茶末，令熟，即调乾姜末服之。

治霍乱后烦躁，卧不安，服木瓜子方：

木瓜子不拘多少

右一味，每服七粒，微嚼破，以温水半盞吞之差。

治霍乱后烦躁，眠睡不安，神应散方：

丹砂研 硫黄研。各一钱 朴硝二钱 蛤粉三钱半 人参 白茯苓去黑皮。各一分

右六味，捣罗为散，每服一钱匕，用脂麻水调下，不计时候服。

治霍乱后胃气虚，不能安卧，香薷饮方：

香薷一握 生姜三两 木瓜一枚

右三味，细切研，搅取自然汁，空心顿服。

治霍乱烦躁，不得安卧，丁香白术丸方：

丁香一两 白术 沉香锉 胡椒各半两 肉豆蔻去壳 五味子各三分 芎藭 白僵蚕各一分

右八味捣罗为末，研匀，好酒煮木瓜一枚，取 ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐

王氏集验方

霍 乱

乾霍乱，不吐不下，丁香散： 丁香十

四枚，为末，热汤一升卫生易简方一钟。和之，顿服，不美再服。 经验秘方治霍乱吐泻，

1 取：此下脱字，圣济总录作“肉丸如梧桐子大，若患泻，煎木瓜汤下二十九，若气疾温酒下”。

用丁香七枚，细嚼，新汲水送下，如不能嚼，

研细，凉水调下亦可。简奇方同。

医方大成

霍乱

和济方姜附汤^①：治中寒霍乱转筋，手足厥冷。方见诸寒门。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方枇杷叶散^②：治中暑转筋，烦渴引饮。方见诸暑门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

二香散^③：治暑湿相搏，霍乱转筋，烦渴闷乱，用和剂方中藿香正气散^④、黄连香薷散^⑤各相拌和，姜葱煎服。医方集成、袖珍方

同永类铃方。方见诸醒、伤寒门。

和剂方不换金正气散^⑥：治霍乱转筋，呕吐泄泻，永类铃方感暑泄泻。头疼不止。方见伤寒门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

既济汤：治霍乱后虚烦不得眠。

人参 甘草 淡竹叶 炙。各四两 永类铃方各四钱 麦门冬 去心，一两 附子 炮，半两 半夏 汤洗五钱 铃方三钱

右咬咀，每服四钱，水一盞，袖珍方二盞。姜五片，粳米百余粒煎，空心温服。医方集成同。

南北经验方

霍乱

和济方藿香正气散^⑦：治湿气霍乱吐泻。方见伤寒门。袖珍方同。

拔粹方加减理中汤：

若为寒气湿气所中者，加附子一两，名附子理中汤。若霍乱吐泻者，加橘红、青橘各一两，名治中汤。若乾霍乱心腹作痛，先以盐汤少许，频服，候吐出令透即进此药。若呕吐者，于治中汤内加丁香、半夏一两，每服生姜十片，同煎。若泄泻者，加橘红、茯苓一两名补中汤。若溏泄不已者，于补中汤内加附子一两；不喜饮，水谷不化者，再加缩砂仁一两，共成六味。若霍乱吐下，心腹作痛，手足逆冷，于本方内去白术，加熟附名四顺汤。若伤寒结胸，先以桔梗、枳壳等分煎服，不愈者，及诸吐利后胸痞欲绝，心膈高处急痛，手不可近者，加枳实、茯苓名枳实理中汤。若渴者，再于枳实理中汤内加栝蒌根一两。若霍乱后转筋者，理中汤内加火煨石膏一两。若脐筑者，肾气动也，去术加官桂一两半，肾恶燥，故去术，恐作奔

豚，故加官桂。若悸多者，加茯苓一两。若渴欲饮水者，去白术加附子一两。若饮酒过多，及啖炙煖熟食发鼻衄，加川芎一两。若伤胃吐血，以此药能^⑧中脘，分利阴阳，安定血脉，只用本方。袖珍方同。卫生易简方治五脏中寒，口噤失音，四肢强直，兼治胃脘停痰，冷气刺痛，及胃虚感寒，呕吐不止，用人参、甘草、乾姜、白术等分，锉细，每服四钱，水一盞，煎七分，温服。及治诸证，有加减法。若为寒气湿气所中者，加附子一两。若霍乱吐泻者，加橘红、青橘各一两。若乾霍乱心腹作痛，先以盐汤少许，频服，候吐出令透，即服此药。若呕吐者，加橘红、丁香、半夏一两，生姜十片同煎。若泄泻者，加橘红、茯苓一两。若溏泄不已者，加橘红、茯苓、附子。若不喜饮，水谷不化者，再加

① 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。

② 枇杷叶散：方见本书卷二十五诸暑门一。

③ 二香散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

④ 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑤ 黄连香薷散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑥ 不换金正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑦ 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑧ 能：袖珍方此下有“理”字。

缩砂。若霍乱吐下，心腹作痛，手足逆冷，于本方内去白术加熟附子。若伤寒结胸，先以桔梗、枳壳等分煎服，不愈者，及诸吐利后，胸痞欲绝，心膈高处急痛，手足不可近者，加枳实、茯苓。若渴者，再加栝楼根。若霍乱后转筋者，加火煨石膏。若脐筑者，肾气动也，去术加官桂，肾恶燥故去术，恐作奔豚故加桂。若悸多者，加茯苓。若渴欲饮水者，去术加附子。若饮酒过多，及啖炙

煖热物发鼻衄，加川芎。若伤胃吐血，此药能宽中脘，分利阴阳，安定血脉，只用本方。

宣明方白术散：治伤寒杂病，一切吐泻、烦渴，霍乱虚损，气弱，保养衰老，及治酒积呕哕。

白术 茯苓 去皮 人参 各半两 甘草 一两半，
炙 木香 一分 藿香 半两 葛根 一两

右为末，白汤调下二钱，烦渴加滑石二两，甚者加姜汁续饮之。袖珍方同。

袖珍方

霍乱

人参散①：止吐逆，及治泻后，徐②烦渴，常服调中顺气。

茯苓③ 人参 各五钱 葛根 一两 藿香 甘草 各一钱④，炙 加滑石二钱⑤

右咬咀⑥，水二盏，煎至一盏，去滓通口服。

止渴散：治霍乱烦渴。

甘草⑦ 人参⑧ 麦门冬 经验良方去心 茯苓⑨ 桔梗 葛根 泽泻 各五钱 良方加瓜蒌根各等分

右为末，蜜汤调二钱下。

治霍乱吐泻，其效如神秘方：加味五苓散⑩，生料减桂加苏木煎。

治霍乱吐泻，服药即吐，无法可治，此方立效。

井泉水半碗，百沸汤半碗，相合服之。

经验秘方

霍乱吐泻

灵砂丹：治霍乱吐泻欲死者，以粳米糕为丸，麻子大，甚重者百丸，小儿三、二丸，白汤送下。

霍乱转筋。桑叶研汁服一盏，冬月浓煮乾者。经验良方同。

又生姜或乾姜，或高良姜，或苏枋，浓煎汁服。

转筋入腹，痛欲死者，使四人捉手足，灸脐左边二寸十四壮。

又生姜一两擘碎，酒五盏，煮浓，顿服。

霍乱吐泻，或因饮冷，或胃寒，或失饥，或大怒，或乘车船伤动胃气，令人上吐下泻不止，眼晕头旋，手足转筋，四肢逆冷。寿域

神方此下云，用药迟缓，须臾不救者。

一方：吴茱萸半两，木瓜半两，食盐半两，同炒焦，先用瓷瓶水三升，煮令百沸，却入前三味同煎二升以下，服之。卫生易简方同寿域神方，随病人意冷热服之。

一方：枯白矾为末，每服一大钱，百沸汤点服。

① 人参散：袖珍方本方中并有“木香五钱”。

② 徐：袖珍方作“除”。

③ 苓：袖珍方此下注有“去皮”二字。

④ 钱：袖珍方此下有“半”字。

⑤ 加滑石二钱：袖珍方作“泻后渴甚者加滑石一钱”。此句接在本方服法通口服下。

⑥ 咀：袖珍方此下有“每服用”三字。

⑦ 甘草：袖珍方此下注有“炙”字。

⑧ 参：袖珍方此下注有“去芦”二字。

⑨ 苓：袖珍方此下注有“去皮”二字。

⑩ 加味五苓散：袖珍方本方为“赤茯苓去皮，猪苓去皮，泽泻，车前子五钱，官桂不见火，白术一两。右咬咀，每服一两，水二盏，姜三片，煎至一盏，去滓服”。

经验良方

霍乱转筋

治有因肾气虚，吐泻转筋。

右术附汤加木瓜、盐煎服，或理中汤亦可，煎服。

治有感冷湿气，吐泻转筋。

吴茱萸四两 木瓜五两 苍术二两 盐一两

右酒醋各二盏，同煮至乾，焙为末，白

汤调服三钱。

治霍乱头旋倒欲绝者。

右陈橘皮末貳钱，汤点灌之，兼用砖烧热，沃醋其上，用布厚裹熨心下便活。

脚手转筋。赤蓼茎叶细切三合，用水四合，酒貳合，同煎，取四合，分作貳服，温服。

医林方

治转筋霍乱，吐泻不止。

木瓜 皮薄味酸者妙

右为细末，每服二三钱，生姜同煎，去

滓，水中沉冷，服之立效。本草云：如无木瓜，纸上书木瓜二字，用灯焰烧过，冷水调下，亦效。

施圆端效方

吐泻霍乱

藿香玉液散：治大人小儿，诸呕逆吐泻，或霍乱不安。

丁香一钱 桂府滑石四两 烧 藿香二钱

右为极细末，每服二钱，小儿半钱，清米饮调下，温冷服。大人霍乱吐泻，水打腊茶调下二钱，立效。及治大人小儿，伤寒、疟病前后，呕逆吐秽，躁不得眠睡，腹胀，或小便赤涩，大便泻，躁渴闷乱。

神效名方

治大人小儿吐泻腹胀，胸膈痞闭。

五灵脂 青皮 陈皮 硫黄 芒硝已上各

等分

右将硝黄于铤子内，以文武火熔开，用匙刮聚，自然结成砂子，取出研碎，与前三药同为末，面糊为丸，如绿豆大，小儿麻子

黄米大，每服二十丸，量虚实加减，米饮汤送下，无时。

又方：治泻。

车前子不以多少。

右为细末，每服二钱，米饮汤调下，服之水谷分，吐泻止。

山居四要

霍乱吐泻，用屋下倒挂尘，汤泡澄清服之。大忌饮食，入腹则死，吃冷水不妨，不

可吃热汤。卫生易简方同。

腿转筋踏实地自止。卫生易简方同。

玉机微义

霍乱

和中之剂

四君子汤^① 建中汤^② 方并见诸虚门。

治寒之剂

机要浆水散： 治暴泄如水，周身汗出尽冷，脉弱不能语言，甚者加吐。

半夏二钱 附子 乾生姜 炙甘草 桂各半钱 良姜二分半

右为末，作壹服，浆水煎服之。

姜附汤： 治霍乱转筋，手足厥冷，多汗呕逆。

乾姜一两 附子一介，生用

通脉四逆汤^③ 方见严氏济生方。

理中汤^④ 方见三因方。

治湿之剂

三因茯苓泽泻汤^⑤ 方见本方。五苓减猪苓加甘草。

按：此太阳例药也。

治暑之剂

局方五苓散^⑥： 治霍乱头痛，吐下烦渴。 方见诸湿门。

严氏水浸丹^⑦ 方见三因方。

按：此劫剂也。

加味香薷饮： 治伏暑，吐利不止，烦闷多渴。

本方加槟榔、黄连。

右咬咀，每服五钱，水酒各半煎服。

冷香饮子： 治伏暑吐利烦躁。

草果仁三两 附子 橘红各一两 甘草半两
右咬咀，每服一两，入姜煎，水旋冷服。

按：已上并太阳例药也。有寒热阴阳不同，要在脉证相符而行也。

温经之剂

三因木瓜汤^⑧ 方见本方。

按：此阳明例药也。大抵转筋，亦有所

兼之证不同，用者自宜推格。

坠痰温补之剂

三因胃气丸^⑨ 方见本方。

理气温中之剂

三因七气汤^⑩ 方见本方。

诃子散^⑪ 方见管见大全良方。

消食之剂

三因红丸子^⑫ 方见本方。

杂方

严氏洗法^⑬ 渍法^⑭ 三因吐法^⑮ 方并见千金方。

① 四君子汤：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

② 建中汤：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

③ 通脉四逆汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

④ 理中汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑤ 茯苓泽泻汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑥ 五苓散：方见本书卷二十六诸湿门。

⑦ 水浸丹：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑧ 木瓜汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑨ 胃气丸：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑩ 七气汤：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑪ 诃子散：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑫ 红丸子：方见本书卷一百七霍乱门一。

⑬ 严氏洗法：方见本书卷一百七霍乱门一引千金方“治霍乱转筋方”下。

⑭ 渍法：方见本书卷一百七霍乱门一引千金方“治霍乱转筋入腹无奈何者方”下。

⑮ 三因吐法：方见本书卷一百七霍乱门一引千金方“治霍乱盛毒，宿食不消，积冷，心腹烦满鬼气方”下。

寿域神方

霍乱部

霍乱烦躁，卧不安稳，已出鸡子壳，同樟木煎汤，食前热服。

一方：用百草霜于铤内，炒焦细罗，

酒一盞调服，或茶亦可。又治转筋。

霍乱吐止而泻未除者，用灶心土不拘多少，研为末，令极细如粉，每服二钱，沸汤半盞，新汲水半盞，和匀，空心服，不过二服，神效。

卫生易简方

霍乱

治霍乱吐泻，腹痛，用高良姜五两，炙焦锉细，酒一升，煎三五沸，顿服，立止。

治霍乱转筋，用柏枝煎汤淋洗。

治霍乱后，胃气烦逆，用苦苣根生捣汁饮。

治霍乱吐利不止，用扁豆末和醋服之，下气。

又方：吐痢后转筋，生捣扁豆叶一握，以少醋浸汁，服之立差。

治霍乱心腹胀痛，烦满短气，未得吐下，饮好醋三盞，老小、羸者，饮一、二盞。

治霍乱，糯米一合，水研，煮粥服，此米不可多食，发风动气，使人多睡，缓人筋，令人软，孕妇食不利子，饲小猫犬，令脚屈不能行。

治霍乱后，吐逆不止，用糯米以清水研，一碗，饮之即止。

治霍乱，心悸热渴，用糯米水研，冷熟水混取米泔汁，任意饮之。

治霍乱转筋，用香薷浓煮汁，服半升，无不差者。若四肢烦冷，汗出而渴者，加蓼子同煮饮之。

治筋脉挛急不得屈伸者，用薏苡仁生为

末，每服二钱，米饮调下，无时，日进三服，勿令间断，常服大妙。

治足筋急痛，用生姜半斤，捣如膏，贴裹痛处。

治转筋吐泻，用艾叶、木瓜各半两，盐二钱，水钟半，煎一钟，待冷饮。急救仙方转筋泄泻，陈艾、木瓜二味，水煎，入醋少许，盐一捻，服之。

一方：吴茱萸三钱，同艾煎汤一碗半，分作三服，即效。

又如药不便，只用艾叶、生姜煨同煎，热服。

治霍乱，用橘皮、生姜煎服。

又方：用乾姜、小蒜叶、官桂各单方，水煎服。

治霍乱转筋，用皂角末，吹一小豆入鼻中，得嚏便差。

又方：用山豆根末二钱，橘皮汤调下。

治霍乱烦躁，用木瓜煎汤，或枝叶，亦可治霍乱吐泻转筋。

治霍乱转筋烦渴，用米泔汁饮数升，立差。

治霍乱吐泻，不能服药，用木瓜、茱萸各二钱，茴香、甘草各半钱，水二盞，姜三片，紫苏十叶，煎六分，空心服。

金匱钩玄

霍乱

内有所积，外有所感而致，阳不升，阴不降，乖隔而成^①□，切勿与米汤，则^②立死，脉多伏或有绝者，大法生姜理中汤最好。虽吐泻，有可用吐法者，仍用吐，以提其气，二陈汤内加减吐之亦可，或樟树木煎汤吐亦可。

乾霍乱，此系内为物所伤，外为邪气所遏，有用吐法者，兼用发散之义。有用温药

解散者，不宜用凉药，二陈汤加解散药^③。

川芎 防风 苍术 白芷。

转筋

皆属乎血热。动于足大指，上至大腿至腰结了，奉养厚，因寒作者，四物汤加酒黄芩、红花、苍术、南星。大病虚脱，本是阴虚，用艾灸丹田者，以补阳，阳生阴生故也。不可用附子可用参，宜多服。

御医撮要

高良姜理中丸：理霍乱吐泻，心腹疼痛。

高良姜二两 白术一两 官桂半两 甘草一分
右为细末，炼蜜和丸，如桐子大，每服
一丸，煎生姜橘皮汤下，不计时候。

白豆蔻汤：疗霍乱吐利不止。

白豆蔻^①去皮，一分 白术一两半 人参去芦头，
一两

右件为粗散，每服三钱，生姜一分，拍碎，水一盞，煎至六分，去滓，空服温服，日三，忌生冷、桃李。

备预百要方

霍乱转筋方

病人足涂胡麻油，向火灸之，既死乃活。
又煮木瓜汁服之，夏则乾用。
又以汤水渍足膝。

又茅香煮汤服之，差为度。

又盐半斤水渍，渍脚止。

又盐一大匙，熬热童子小便一升，温和服，少顷当吐，下则差，气绝者复通。

又紫檀香浓煮服。

霍乱食治

圣惠方

食治霍乱诸方

夫阴阳不顺，清浊相干，气射中焦名为

① 成：此下脱字，金匱钩玄作“灸”。

② 则：金匱钩玄作“吃之”。

③ 解散药：金匱钩玄作“和解散”。

霍乱也。皆由饱食豚鲙，复啖乳酪，海陆百品，无所不餐，多饮^①寒浆，眠卧冷席，风冷之气，伤于脾胃，胃中诸食结而不消，阴阳二气，壅而反戾，阳气欲升，阴气欲降，阴阳交错，变成吐利，吐利不已，百脉昏乱，荣卫俱虚，冷搏于筋^②，则令转筋，宜以食治之也。

治霍乱不止，心胸烦闷，宜吃诃梨勒粥方：

诃梨勒皮半两 生姜一两，切 粳米二合
右以水三大盏，煎诃梨勒等，取汁二盏，

去滓，下米煮粥，不计时候食之。神巧万全方同。

乾^③霍乱吐利腹痛等疾，高良姜粥方：

高良姜一两，锉 粳米二合

右以水三大盏，煎高良姜，取二盏半，去滓，下米煮粥食之。王氏集验方、卫生易简方同。

治霍乱后气脱虚羸，或泻不止，宜服蜡粥方：

黄蜡半两 粳米三合，细研

右先以水煮粳米作粥，临熟，次下蜡，更煮，候蜡消，温温服之。神巧万全方同。

霍乱禁忌

巢氏病源

养生方云：七月食蜜，令人暴下发霍乱。

霍乱针灸

千金方

霍乱转筋

走哺转筋，灸踵踝、白肉际各三七壮。
又灸小腹下横骨中央，随年壮。

霍乱转筋，令病人合面正卧，伸两手著身，以绳横量两肘尖头，依绳下侠脊骨两边相去各一寸半，灸一百壮，无不瘥。

琐碎录

转筋方：凡转筋入腹，疼欲死者，使四人捉手足，灸脐左边二寸十四壮。

① 饮：太平圣惠方此下有“食”字。

② 筋：太平圣惠方作“节”。

③ 乾：太平圣惠方作“治”。

肘 后 方

霍 乱

先吐者，灸心下一寸十四壮，又并治下痢不止。

治霍乱神秘起死灸法，以物横度病人人中，屈之从心鸠尾飞度以下灸，先灸中央毕，更横灸左右也，又灸脊上，以物围令正当心厌，又夹脊左右一寸，各七壮，是腹背各灸三处也。

华佗治霍乱已死，上屋唤魂，又以诸治皆至，而犹不差者，捧病人腹卧之，伸臂，对以绳度两头肘尖头，依绳下夹背脊大骨寅^①

中，去脊各一寸，灸之百壮，不治者，可灸肘椎，已试数百人，皆灸毕即起坐，佗以此术传子孙，代代皆秘之。

治卒吐逆方：灸乳下一寸，七壮即愈。

又方：灸两手大拇指内边爪后下一壮愈^②，各一壮。又灸两手中中央长指爪下一壮愈。此本杂治中，其病亦是痰壅霍乱之例，兼宜依霍乱条法治之。人卒在此上条，患者亦少，皆因他病兼之耳。或从伤寒未复；或从霍乱吐下后虚燥；或是劳损服诸补药痞满；或触寒热邪气；或饮食协毒；或服药失度。并宜各循其本源为治，不得专用此法也。

王氏集验方

治霍乱吐泻，以杖一茎，横从背上，以两手系定，以背脊心为定穴，吐泻交作，杖

子上下皆灸，若只吐，灸杖上穴，若只泻，灸杖下穴，其效甚速。

霍 乱 导 引

巢 氏 病 源

转 筋 候

养生方导引法云：偃卧，展两胫两手，外踵者^③相向，亦^④鼻内气，自极七息，除两膝寒，胫骨疼，转筋。

又法：覆卧傍视，立两踵生^⑤腰，鼻内气，去转筋。

又云：张胫两足指，号五息^⑥，令人不转筋，极自用力张脚，痛挽两^⑦指，号言^⑧宽大，去筋节急挛蹙^⑨痛，久行，身开张。

又云：覆卧傍视，立两踵生^⑩腰，以鼻

内气，自极七息，已^⑪除脚中弦痛，转筋，脚^⑫酸疼。一本云，治脚弱。

① 寅：肘后备急方作“穴”。

② 一壮愈：肘后备急方作“第一文头”。

③ 者：普济方卷二百一霍乱门作“皆”。

④ 亦：诸病源候论此下有“以”字，普济方卷二百一霍乱门作“令”。

⑤ 生：普济方卷二百一霍乱门作“在”。

⑥ 息：普济方卷二百一霍乱门此下有“止”字。

⑦ 两：普济方卷二百一霍乱门此下有“足”字。

⑧ 言：普济方卷二百一霍乱门作“令”。

⑨ 蹙：普济方卷二百一霍乱门作“臂”。

⑩ 生：普济方卷二百一霍乱门作“在”。

⑪ 已：普济方卷二百一霍乱门无此字。

⑫ 脚：普济方卷二百一霍乱门无此字。

筋急候

养生方导引法云：两手抱足，头不动，足向口面，不受气，众节气散，来往三七，欲得捉足，左右侧身，各各急挽，腰不动，去四支腰上下，髓①内冷，血②脉冷筋急。

又云：一足向前互跪，押踹极势，一手向前，长努拓③势，一足向后屈，一手搦解溪，急挽尽势，膝头楼席使急，面头渐举，气融散流，向④下左右，换易四七，去腰伏菟掖下闷疼，髓筋急。

又云：长舒一足，一脚屈，两手抱膝三里，努膝向前身，却挽一肘取势，气内散消，如似骨解，递互换足，各别三七，渐渐去髓脊冷风冷血筋急。

又云：张胫两足指，号五息止，令人不转筋，极自用力，张脚痛挽两足指，号言宽大，去筋节急挛蹇痛，久行身开张。

又云：双手反向，拓腰仰头，向后努急，

手拓处不动，展两肘头相向，极势三七，去两臂髓筋急冷血，咽骨掘弱。

又云：一手拓前，极势长努，一手向后，长舒尽势，身似夫⑤形，左右送⑥互换手亦二七，腰脊不动，去身内八节骨肉⑦冷血，筋髓虚，项项⑧髓急。

又云：一足踹地，一手向前长舒，一足向后极势，长舒一手一足，一时尽意，急振二七，左右亦然，去髓疼筋急，百脉不和。

又云：两手掌倒拓两髓，并前极势，上下傍两掖急努振摇，来去三七竟，手不移处，努两肘向上急势，上下振摇二七，欲得卷两手七，自相将三七，去项髓筋脉急劳。一手屈卷向后左，一手捉肘头。向内挽之，上下一时尽势，屈手散放，舒指三，左转手，皆极势四七，调肘髓骨筋急。张两手，拓向上极势，上下来往三七，手不动，将两肘向极势七，不动手肘臂，侧身极势，左右回三七，去胫骨冷气风急。

琐碎录

方术治病

治脚转筋，款款攀足大拇指，少顷，疼止。

沙证门

得效方

沙证

艾汤：试沙证。江南旧无，今所在有之。原其证古方不载，所感如伤寒，头痛呕恶，浑身壮热，手足指末微厥，或腹痛闷乱，须臾能杀人。先浓煎艾汤试之，如吐即是。

- ① 髓：诸病源候论作“随”。
- ② 血：诸病源候论此下有“血”字。
- ③ 拓：诸病源候论作“极”。
- ④ 向：诸病源候论作“上”。
- ⑤ 夫：诸病源候论作“天”。
- ⑥ 送：诸病源候论作“迭”。
- ⑦ 肉：诸病源候论作“内”。
- ⑧ 项：诸病源候论无此字。

经验良方近俗治沙证，不问感冒暑、湿、风、寒、饮食所伤，凡觉头疼，浑身壮热，手足指末微厥冷，先以艾煎汤试，如吐即是其证。及有腹痛，手足冷者亦是。右用五月蚕退纸碎剪，安碗中，以碟盖之，以百沸汤泡艾碗良方半碗。许，仍以别纸封裹缝良久，乘热饮之就卧，以厚被盖之，汗出愈。

又近时多看①头额上及胸前两边有小红点，在于皮肤者，却用纸捻成条，或大灯草微蘸香油，于香油灯上点烧，于红点上煨爆者，是又名水伤寒。经验良方是名水沙。却用樟木煎汤服，或葱豉汤汗出愈，如腹痛不止，又用针于两手十指近甲梢针出血，即愈。

盐汤吐法：治心腹绞痛，冷汗出，胀闷欲绝。俗谓搅肠沙，今考之，此证乃名乾

霍乱。此亦由山岚瘴气，或因饥饱失时，阴阳暴乱而致。急用盐汤吐法，此法救人不一。

右用盐半盏②许，以热汤数碗泡盐，令患人尽服，连致数碗，不得住手方可，却以鸡羽扫咽喉间，即时吐，所吃盐汤尽出，其证即愈。

又法：治沙证，但用苎麻蘸水于颈项、两肘臂、两膝腕等处夏掠，见得血凝皮肤中，红点如粟粒状，然后盖覆衣被，吃少粥汤，或葱豉汤，或清油生葱茶，得汗即愈。此皆使皮肤腠理开发松利，诚不药之良法也。经验良方同。

又法：两足坠痛，亦名水沙。可于两脚曲腕内，两筋、两骨间刺出血愈。名委中穴。

澹 轩 方

沙子久则沙入愈深。续服五积散、败毒散。

沙病令人寒热攻，先将四体痛何踪，□

□麻绵当头刮，取出沙来大蒜封。

医 方 大 成

秘方：治绞肠沙证，手足厥冷，腹痛不可忍者，以手蘸温水，于病者膝湾内拍打，

有紫黑点处，以针刺去恶血，即愈。医方集成、南北经验方同。

经 验 良 方

沙 证

治绞肠沙，痛不可忍，或展转在地，或起或仆，其肠绞缩在腹，此是中毒之深，须臾能令人死，古方名乾霍乱。急用盐一两，热汤调，灌入病人口中，盐气一到腹，其腹③即定急救仙方同。

又将石沙炒令赤色，冷水淬之良久，澄清水一二合，服之愈。急救仙方、卫生易简方同。

又方：治绞肠沙。

陈樟木 陈艾 陈壁土各等分 卫生易简方东

壁土

右为细末，水浓煎，去滓，连进三、四服，即安。急救仙方同。

又方治急心痛，绞肠沙秘方：治绞肠沙腹痛，呕吐泄泻，及霍乱中暑，烦渴不省人事。

右用马粪研，同蜜搗，滤过，新汲水化下，随手即愈。

① 看：世医得效方作“有”。

② 盏：世医得效方作“钱”。

③ 腹：普济方卷二百三霍乱门此下有“痛”字。

山居四要

沙子用白汤送下，盐一撮，令吐则止。

卫生易简方同。

又方：以香油茶吐之。卫生易简方同。

又方：用苎麻扎十指尖，针挑出恶血

数点。卫生易简方同。

又方：以香油汤拍两小臂及脚心，苎绳刮起红紫泡亦好。卫生易简方同。

急救仙方

搅肠沙证，发即腹痛难忍，但阴沙腹痛而手足冷，看其身上红点，以灯草蘸油点火烧之；阳沙则腹痛而手足暖，以针刺其十指

背近爪甲处一分半许，即动爪甲，而指背皮肉动处血出即安，仍先自两臂捋下其恶血，令聚指头，出血为好。卫生易简方同。

寿域神方

搅肠沙部

治搅肠沙，腹痛不可忍者，呕吐泄泻，及中暑霍乱，心烦渴不省人事，兼治急心痛。遇有母猪生儿时，必抛粪一堆，即取晒乾为末，遇有此证，用热汤调服，神效。

一方：用马蔺根叶细嚼咽之立差。咽汁去粗亦可，俗呼马兰草。

汗法：病初发时，但觉得是沙证，取苎麻一绺，搓紧，令一人以手指点温茶水，置病人体上，一人以麻搓刮肌肉，自头至胸腹背手足皆令周遍，使邪毒自肌肉毛孔间发泄，病即愈。

烙法：用小纸捻蘸清油，点火照额上，及两肩胸胁上，如觉有红点起，即于点上焯之，必爆有声，焯令周遍即愈。心间不可焯，

恐火气入心，反以为害。

针法：病轻者，用布针于两手背十指甲两角甲肉际之间各刺一针，及膝里委中穴，认青筋上刺数针，各令出血，即安；重者于舌根下，及脐小腹上，认青筋各刺二三，并令出血，即安。

一方：患痛之人，两臂腕中有筋必致黑色，急敲磁器，务取锋尖者一块，即劈竹箸一双，微开，露锋夹定，以线缚牢，就按于左腕中筋之上，却将尺或匙击之一下，必紫血即出，待食一碗饭间，若痛止，以手摩臂屈之其血即止；若痛不止，却再于右腕中脉之上，如前法击之，即可。

治急肚痛搅肠沙，用久乾猪粪一块，如指头大，用砂仁二箇，碾为末，白汤调服妙。

卫生易简方

发沙

治手足厥冷肚痛，用温水拍膝腕，有紫黑点处，刺出恶血。

治小腹急痛，肾缩面黑，气喘冷汗出，名为脱阳，有似发沙，用连须葱白三茎，研烂，以酒五升，煮二升，作三服，仍用炒盐先熨脐下气海穴，勿令气冷。

眩 晕 门

三 因 方

眩 晕 证 治

方书所谓头面风者，即眩晕是也。然眩晕既涉三因，不可专为头面风。如中伤风寒暑湿在三阳经，皆能眩人，头重项强，但风则有汗，寒则掣痛，暑则热闷，湿则重著，吐逆眩倒，属外所因；喜怒忧思，致藏气不

行，郁而生所^①，涎结为饮，随气上厥，伏留阳经，亦使人眩晕呕吐，眉目疼痛，眼不得开，属内所因；或饮食饥饱，甜膩所伤，房劳过度，下虚上实，拔牙金疮，吐衄便利，去血过多，及妇人崩伤，皆能眩晕，眼花屋转，起则眩倒，属不内外因，治之各有法。

直 指 方

眩 运 方 论

眩言其黑，运言其转，冒言其昏。眩运之与冒眩，其义一也。其状目闭眼暗，身转耳聋，如立舟舡之上，起则欲倒。盖虚极乘寒得之，亦不可一涂而取轨也。风则有汗，寒则掣痛，暑则热闷，湿则重滞，此四气乘虚而眩运也；喜怒哀乐，悲恐忧思，郁而生痰，随气上厥，此七情攻虚而眩运也；淫欲过度，肾家不能纳气归元，使诸气逆奔而上，

此眩运之出于气虚也明矣！吐衄漏崩，肝家不能收摄荣气，使诸血失道妄行，此眩运之生于血虚也又明矣！以致新产之后，血海虚损，或瘀滞不行，皆能眩运，是可不推寻致病之因乎？治法随机应敌，其间以升降镇坠行焉，最不可妄施汗下。然而眩运欲解，自汗则有之。若诸逆发汗，剧者言乱目眩，与夫少阴病下利止而头眩，时时自冒者，此虚极而脱也，识者将有采薪之忧。肝脉盛大，多作眩运，诸风掉眩，皆属于肝。

严氏济生方

眩 晕 论 治

素问云诸风眩掉，皆属于肝，则知肝风上攻，必致眩晕。所谓眩晕者，眼花屋转，起则眩倒是也。由此观之，六淫外感，七情内伤，皆能所致，当以外证与脉别之。风则脉浮有汗，项强不仁；寒则脉紧无汗，筋挛掣痛；暑则脉虚烦闷；湿则脉细沉重，吐逆，

及其七情所感，遂使脏气不平，郁而生涎，结而为饮，随气上逆，令人眩晕，眉棱骨痛，眼不可开，寸脉多沉，有此为异耳！与夫疲劳过度，下虚上实，金疮吐衄便利，及妇人崩中去血，皆令人眩晕，随其所因治之，乃活法也。

① 生所：三因极一病证方论作“所生”。

医方大成

眩 晕

眩晕之证，发于卒然之间，眼目昏花，如屋旋转，起则眩倒。虽经云诸眩掉皆属于肝，肝风上攻而致眩晕，然体虚之人，或外为风寒暑湿之气所干，内为七情之气所结，郁而生涎，皆能令人一时眩晕，目暗口噤，

头痛项强，临病之际，宜详以脉证辨之。风则脉浮而有汗，寒则脉紧而掣痛，暑则脉虚而烦闷，湿则脉细而重著，加以吐逆，如气郁生涎而晕者，多令人眉棱角痛，眼不可开，寸脉多沉，有此为异。至若疲劳过度，上盛下虚，金疮吐衄，便利去血过多，及妇人崩伤，皆能眩晕，各随所因，施而治法。

永类铃方^①

杂病眩晕

诸风眩掉，皆属于肝。肝风上攻，则眼花屋转，起则眩倒。外感见于六淫。其内伤七情者，藏气不平，郁为痰饮，随气上逆而眩晕。若疲劳过度，上实下虚，金疮吐衄，便利失血，亦令眩晕。

风：脉浮，有汗，强项不仁。局方消风散、青州白丸子、济生姜附汤、本事川芎散，甚则羚羊角散。

寒：脉紧，无汗，筋挛掣痛。不换金正气散加芎、芷、白芍药，甚则姜附汤、济生三五七散。

暑：脉虚，烦闷。黄连香薷散、十味香薷散、消暑丸、济生术附汤、三因黄龙丸。

湿：脉细，沉重，吐逆涎沫。渗湿汤、

术附汤、济生芎术散。

痰：脉寸中多沉，气郁，眼闭口噤，眉棱痛。二陈汤、济生玉液汤。通见痰饮门。

虚：脉沉小，耳鸣，自汗，头疼。人参正气散、姜附汤、顺元散、三五七散、芎归汤。上盛下虚，顺气沉附汤下养正、黑锡丹，济生沉香磁石丸。

脾虚：目重多困，或目肿，内伤脾，外伤风邪。人参正气散、二陈汤加丁香、木香。

失血：脉芤，去血多，金疮吐衄，便利。芎劳汤加入参、黄芪，酸枣仁汤。又见各病所因门。

妇人产后崩中：肝风，血虚，风入三阳经。芎归汤，虚甚加参附，兼风，微则消风散，甚则芎辛汤。

玉机微义

头 眩

论头眩属肝虚

内经云：徇蒙招尤，目瞑耳聋，下实上虚，过在足少阳厥阴，甚则入肝。

按：许学士云：上虚者，肝虚也，故肝虚则头晕；徇蒙者，如以物蒙其首，招摇不

定，目眩耳聋，皆晕之状也，故肝厥头晕，治宜钩藤散^②。方见后。

论眩晕属肝木风火之证

原病式曰：诸风掉眩，皆属肝木，风主

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

^② 钩藤散：方见本卷引玉机微义。

动故也。所谓风气甚而头目眩晕者，由风木旺，必是金衰不能制木，而木复生火，风^①皆属阳，阳主乎动，两动相搏，则为之旋转，故火本动也，焰得风则自然旋转也。

论伤寒头眩属虚

成无己云：伤寒头眩，责其虚也。起则头眩与眩冒者，皆发汗吐下后所致，是知阳虚也。故针经曰：上虚则眩。然风家亦多有眩者，风主动故尔。

论眩晕分内外所因等证

论见严氏济生方

按：此所分四气、痰饮、亡血等证，可谓亲切，但其所集之方，则欠发明，学者当自求之。

论头风眩晕有饮宜吐

子和云：大风、头风、眩晕、手足麻痹、胃脘发痛，皆风寒湿三气杂至，合而为痹也。在上谓之停饮，可用独圣散吐之。吐讫后，

服清上辛凉之药。

按：此法施于胸膈痰涎闭塞，多年眩晕不已，血气充实之人，其效甚捷。

谨按：眩晕一证，人皆称为上盛下虚所致，而不明言其所以然之故。盖所谓虚者，血与气也，所谓实者，痰涎风火也。原病之由，有气虚者，乃清气不能上升，或汗多亡阳而致，当升阳补气；有血虚者，乃因亡血过多，阳无所附而然，当益阴补血，此皆不足之证也。有因痰涎郁遏者，宜开痰导郁，重则吐下；有因风火所动者，宜清上降火；若因外感而得者，严氏虽分四气之异，皆当散邪为主，此皆有余之证也。世有所谓气不归元，而用丹药镇坠、沉香降气之法，盖香窜散气，丹药助火，其不归之气岂能因此而复耶？内经所谓治病必求其本，气之不归，求其本而用药则善矣。

三 因 方

眩 晕 证 治

大豆紫汤：治中风头眩，恶风自汗，吐冷水，及产后百病，或中风痲瘓，背强口噤，直视烦热。

独活一两半 大豆半升 酒三升

右先以浸独活煎一二沸，别炒大豆极焦烟出，急投酒中，密封，候冷去豆。每服一二合许，得少汗则愈，日数十服。此汤能去风，消血结，如妊娠折伤，胎死腹中，服此得差。

三五七汤^②：治感寒，头眩恶寒，口眼喎斜，耳聋。

大附子三两，炮，去皮脐 山茱萸五两 山药七两

右为末，每服二钱匕，酒调服。或咬咀，每服四大钱，水盏半，姜五片，枣一个，煎七分，去滓服。

黄龙丸^③：治感暑眩晕，昏不知人。

方见诸暑门。

曲术散：治冒湿，头眩晕，经久不差，呕吐涎沫，饮食无味，主之。

神曲二两，炒 白术三两

右为末，每服二钱，生姜煎汤调下，或以酒糊丸，如梧子大，每服三五十丸，汤饮任下。

薯蓣汤：治七情^④，脏气不行，郁而生涎，涎结为饮，随气上厥，伏留阳经，心中忪悸，四肢缓弱，翕然面热，头目眩冒^⑤，如欲摇动。

薯蓣 人参 麦门冬去心。各四两 前胡 白芍药 熟地黄各二两 枳壳麸炒，去穢 远志去心，姜汁制炒。各三分 白茯苓 茯神各一两半 半夏汤洗去滑，一两一分 甘草半两，炙 黄芪一两，炙

右为锉散，用千里流水一盞半，姜七片，

① 风：玉机微义此下有“火”字。

② 汤：三因极一病证方论作“散”。

③ 黄龙丸：方见本书卷二十五诸暑门一。

④ 情：三因极一病证方论此下有“致”字。

⑤ 冒：三因极一病证方论作“晕”。

秫米一撮，煎七分，去滓，食前服。

白散子^①：治上实下虚，眩晕昏塞。方见诸风门。

芎藭汤：治产后去血过多，运闷不省，及伤胎去血多，崩中去血多，金疮去血多，拔牙齿去血多不止，悬虚心烦，眩晕头重，目暗耳聋，举头欲倒。

芎藭三两 当归三两，去芦，洗去土，切焙乾 严氏济生方、医方大成酒浸，水类铃方酒洗

右为锉散，每服四钱，得效方三钱。水一盞半，大成、铃方、寿域神方水一盞。煎七分，去滓热服，不以时候。玉机微义同。大成又云：虚甚加附子。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方与大成同。

黑锡丹：治阴阳不升降，上热下冷，

头目眩晕，病至危笃，或服暖药，僭上愈甚者，当服此药。已经增损。

硫黄二两，椎如皂夹子大，候铅成汁，入硫黄在内，勿介^②焰起，候硫黄化，倾出，于九重纸，内入一坭坑，以碗盖火出得效方磁石火煨醋淬七次，细研水飞 川练子得效方半两 黑铅不夹锡者，先熔成汁。各二两 得效方黑锡丹头 阳起石煨 木香 沉香 青皮炒。各半两 肉豆蔻一两 茴香炒 官桂去皮，不见火 附子炮，去皮脐 得效方绵附 葫芦芭炒 破故纸炒。各一两 乌药去木，锉，一分

右为细末，酒糊为丸，如梧子大，每服三五十丸至一百丸，得效方五十丸加至七十丸。浓煎人参茯苓姜枣汤吞下，食前服。

直指方

眩晕证治

茯苓桂枝白术甘草汤：治气上冲胸，战摇眩晕。

茯苓一两 桂枝三分 白术 甘草炙。各半两 右锉散，每服四钱，新水煎服。风证加川芎、细辛，湿证加川芎、苍术，寒证加乾姜、良姜。

理中汤^③：方见泄泻门。治寒湿眩运，仍吞来复丹^④，方见诸暑门。甚者养正丹^⑤。方见痢冷门。

芎术除眩汤：治感湿感寒，头重眩运。

南北经验方、袖珍方 方见诸暑门。

附子生 白术 川芎各半两 寿域神方、卫生易简方各一钱 官桂 甘草炙。各二钱半 神方各五分，易简方各半钱

右锉，每服三钱，姜七厚^⑥ □□□神方、易简方水盞半，煎七分。食前服。

乾姜甘草汤^⑦ 方见脾胃门。附子理中汤^⑧：方见诸寒门。并主虚寒眩运。

桂苓丸：治暑证眩运。

肉桂 茯苓等分

右细末，炼蜜丸，每两作八丸，每服一

丸，用香薷锉散^⑨调下消暑丸^⑩，通用。

方并见诸暑门。

十四友丸^⑪方见惊悸门。安肾丸^⑫方见水肿门。二药夹和，用和剂七气汤^⑬送下。方见诸气门。治七情相干，眩运欲倒，仍间用乳香泡汤下。

① 白散子：方见本书卷二十诸风门八。

② 介：三因极一病证方论作“令”。

③ 理中汤：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

④ 来复丹：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑤ 养正丹：原书痢冷门一缺。仁斋直指附遗方论本方的主治和组成为“升降水火，助阳接真，治咳逆翻胃，痰结头晕，腹痛腰疼，霍乱吐泻。好硫黄研 黑锡 水银 朱砂研细各一两 右净铁造以厚纸布扎柄，先熔铅，滤去滓，一两净，再放锅内，用铁匙炒搅，将熟硫黄末三钱重，渐入其中，或焰起亦莫管，只急手搅，炒令铅熟无性，其硫黄皆烧去，但得铅熟，遂倾放地下纸上令硬，即碾开，以纱筛出铅粉，其余成珠者，再炒碾为末，次将铁匙慢火炒上，又熔铅粉，以熟硫黄末一两，渐入频搅炒，才见黄烟上，急拖过冷炉上，少顷，又过火上再搅炒，得铅与硫黄皆成黑色微调和，了却，放冷炉上，候铅硫微冷，又倾在十分微微火上，少顷，入水银以铁匙频搅，切勿令青烟上，烟上便走了水银，又次入朱砂末，频搅炒令十分调和，即倾放地下纸上，俟硬，别碾为末，糯米糊丸，绿豆大，每三十丸，盐汤空心下。

⑥ 厚：此下脱字，仁斋直指附遗方论作“片同煎”。

⑦ 乾姜甘草汤：方见本书卷九十九脾胃门一。

⑧ 附子理中汤：方见本书卷二十五诸寒门。

⑨ 香薷锉散：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑩ 消暑丸：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑪ 十四友丸：方见本书卷一百五十八惊悸门。

⑫ 安肾丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。

⑬ 七气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

芎辛汤^①：方见头面门。治痰饮厥逆眩运。

千金五套丸^②：方见脾胃门。治痰饮结聚，胸脘，眩运欲呕。

香橘饮：治气虚眩运。

木香 白术 半夏曲 橘皮 白茯苓
缩砂各半两 丁香 甘草炙。各一分

右锉散，每服三钱，姜五厚片，同煎，吞苏合香丸^③。方见咳嗽门。本方加当归、川芎各三分，官桂半两，治血虚眩运。玉机微义同。

苏沈沉麝丸：治一切血运，每服一丸，研开，用滴乳香泡汤调下。

芎蒭汤^④方见血病门。加细辛、石菖蒲，治妇人血运眩冒，不省人事，次用和剂七气汤佐之。

五苓散^⑤方见水肿门。加赤茯苓，治停饮眩冒，心下悸气。

养正丹^⑥方见痢冷门。来复丹^⑦方见诸暑门。升降阴阳用之。养正丹夹和震灵丹，以乳香泡汤下，升降镇坠，功用两全。

震灵丹^⑧方见泄泻门。黑锡丹^⑨方见痢冷门。镇坠眩运用之。

苏合香丸用枣汤调开，吞震灵丹，治心气不敛，怔忡头运。

二陈汤^⑩方见诸疟门一。加生乾姜，治因气郁痰眩晕，及酒食所伤眩晕，及酒食所伤眩晕吞来复丹尤胜。

芷弹丸：治风证眩运及血证眩运。

新白芷择大块，汤荡洗三次，日乾

右为末，炼蜜丸弹子大，每服一丸，荆芥煎汤嚼下。

白术子丸：治风痰上厥，眩运头疼。

白附子炮 南星炮 半夏汤七次 旋覆花 甘菊 天麻 川芎 橘红 僵蚕炒，去丝嘴 乾姜生。各一两 全蝎半两，焙

右末，用生姜半斤，取汁，打面糊小丸，每五十丸，食后，荆芥汤下。

人参前胡汤：治风痰头运目眩。

前胡 橘红 半夏曲 木香 枳壳制 紫苏叶 赤茯苓南星炮 甘草炙。各半两 人参三钱
右粗末，每三钱，姜七厚片，慢火熟煎服。

真方白丸子^⑪方见身体门 用三十丸，苏合香丸三粒，全蝎一个，炙为末，三件研和，以紫苏橘皮煎汤，入生姜汁少许调下，治诸风眩运，搐掣语短，呕吐。

严氏济生方

眩 晕

羌附汤^⑫：治中风头眩，恶风自汗，或身体不仁。方见诸湿门。

三五七散：治阳虚，风寒入脑，头痛目眩运转，如在舟车之上，耳内蝉鸣，或如风雨之声，应风寒湿痹，脚气缓弱等疾，并皆治之。

天雄炮去皮 细辛洗去叶土。各三两 乾姜炮 山茱萸取肉。各五两 防风去芦 山药槌炒。各七两

右为细末，每服二钱，用温酒调服，食前。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

1. 芎辛汤：方见本书卷八十一头面门三。

2. 五套丸：方见本书卷九十九脾胃门一。

3. 苏合香丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

4. 芎蒭汤：方见本卷引三因方。

5. 五苓散：方见本书卷二十八水肿门三。

6. 养正丹：方见前注。

7. 来复丹：方见本书卷二十五诸暑门一。

8. 震灵丹：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

9. 黑锡丹：原书痢冷门一缺。仁斋直指附遗方论本方的主治和组成为“治脾肾俱虚，冷气刺痛，止汗，坠痰，除湿破癖。黑锡洗熔取净，透明硫黄结砂。各二两 金铃子蒸熟去皮核 沉香 木香 熟附子 葫芦芭酒浸炒 肉桂各半两 舶上茴香炒破故纸酒浸炒 阳起石研细水飞 肉豆蔻面裹煨。各一两 右用新铁铤，如常法结黑锡、硫黄砂子，地上出火毒，候冷，研极细，余药并未同研，自朝至暮，以黑光为度。酒面糊丸，桐子大，阴干，每三五丸，空心，盐汤下，妇人艾醋汤下。本方加茯苓、白术、丁香，名接气丹，治真元虚惫。

⑩ 二陈汤：方见本书卷一百二十一诸疟门一。

⑪ 白丸子：方见本书卷八十三身体门。

⑫ 羌附汤：方见本书卷二十六诸湿门。

香薷饮^①：治中暑眩晕，烦闷不苏。方见诸症门。

芎术汤：治冒雨中湿，眩晕呕逆，得效方呕吐涎沫。头重不食。

川芎 半夏汤泡七次 白术各一两 甘草炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，姜五片，得效方加木瓜二片，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义、寿域神方、卫生易简方水一盞，姜七片。煎至八分，去滓温服，不拘时候。

玉液汤：治七情伤感，气郁生涎，随气上逆，头目眩晕，心嘈忪悸，眉棱骨痛。

大半夏洗净，汤泡七次，切作片子

右件，每服四钱，水二盞，生姜十片，

得效方

眩 冒

白薇汤：治平居无苦疾，忽如死人，身不动摇，默默不知人，目闭不能开，口噤不能言，或微知人，恶闻人声，但如眩冒，移时方寤。此由已汗过多，血少，气并于血，阳独上而不下，气壅塞而不行，故身如死；气过血还，阴阳复通，故移时方寤，名曰郁冒，亦名血厥。妇人多有之。

白薇 当归各一两 人参去芦，半两 甘草一分

右銼，每服五大钱，水二盞，煎至一盞，去渣，温服，不拘时。

仓公散：

瓜蒂 藜芦 矾石煨 雄黄各等分

右为细末，少许吹入鼻中，得嚏为度。此药能起死人。

眩 晕

风证 川芎散：治眩晕恶风自汗，或自^②体不仁，气上冲胸，战摇如在舟舡之上。

川芎一两 北细辛三分 白茯苓一两 白术

煎至七分，去滓，入沉香水一呷温服，不拘时候。玉机微义风痰眩者，宜青州白丸子选用。

沉香磁石丸：治上盛下虚，头目眩晕，耳鸣耳聋。

沉香半两，别研 磁石火煨，醋淬七次，细研水飞 南北经验方半两，袖珍方一两 葫芦巴炒 川巴戟去心 阳起石火煨，研 附子炮，去皮脐 椒红炒 山茱萸取肉 山药炒，各一两 青盐别研 甘菊花去枝萼 蔓荆子各半两

右为细末，酒煮米糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，盐汤送下。玉机微义同。仓卒不能辨此，沉香汤送下养正丹亦可。医方大成、集成、永类铃方同。

一两 粉草半两 桂枝三分

右銼散，每服四钱，水一盞半，生姜三片煎，不拘时服。有痰兼服青州白丸子^③。方见诸风门。

感寒 三五七散：治阳虚眩晕，头痛恶寒，耳鸣或耳聋。

人参 附子 北细辛各三钱 甘草 乾姜 山茱萸 防风 山药各五钱

右銼散，每服四钱，生姜五片，枣二枚煎，食前服。中寒眩晕欲倒，服姜附汤^④。方见诸寒门。

伤暑 消暑丸^⑤：治冒暑眩晕，烦闷不苏，用香薷散、生姜煎吞下，每服七十丸。方见诸暑门。

中湿 芎术散^⑥ 方见严氏济生方。

七情 茯神汤：治喜怒忧思悲恐惊所感，脏气不行，郁而生涎，结为饮，随气上

① 香薷饮：方见本书卷一百二十二诸症门二。

② 自：世医得效方作“身”。

③ 青州白丸子：方见本书卷二十二诸风门十。

④ 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。

⑤ 消暑丸：方见本书卷二十六诸暑门二。

⑥ 芎术散：方见本卷引严氏济生方。

厥，伏留阳经，心中忪悸，四肢缓弱，翕然面热，头目眩冒，如欲摇动。

人参 麦门冬去心 山药各二两 前胡 熟地黄洗酒拌炒。各一两 枳壳去穢麸炒，三分 远志甘草水煮，去心，姜汁拌炒，三分 白茯苓 茯神各一两半 半夏汤洗七次 黄耆炙。各一两 甘草半两

右锉散，每服四钱，流水盏半，姜五片，秫米一撮煎，食前服。

痰证 加味二陈汤： 治痰晕，或因冷

食所伤。

陈皮 半夏 白茯苓各一两 甘草五钱 丁香 胡椒各三钱

右锉散，每服四钱，姜三片，乌梅一个同煎，不拘时热服。体虚甚者顺元散^①。方见诸症门。

失血 芎归汤^② 方见三因方。

下虚 增损黑锡丹^③ 方见三因方。

医方大成

眩 晕

和剂方姜附汤^④： 治一时为寒气所中，口不能言，眩晕欲倒。方见诸寒门。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方顺元散^⑤： 治体虚痰气不顺，头目眩晕。方见咳嗽门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

本事方川芎散： 治风眩头晕。

山茱萸一两 山药 甘菊花 人参 茯神 小川芎各半两

右为末，每服二钱，酒调下，玉机微义同。

不拘时，日三服。不可误用野菊花。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

本事方羚羊角散： 治风邪乘于阳经，上注头目，遂入于脑，又或痰水结聚胸膈，上冲头目，一切眩晕，并皆治之。

羚羊角南北经验方半两 茯神各一两 芎蒭 防风经验方一两 半夏汤洗七次 经验方一分 白芷经验方一分 甘草各半两 枳壳 附子各一分

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜三片，煎七分，不拘时。医方集成、袖珍方同。

南北经验方

眩 晕

张子和方芎藭汤^⑥： 治头目眩晕。寿域神方治热晕，头目昏眩，口乾舌苦。

大黄 荆芥穗 防风各等分 玉机微义加芎蒭 右为粗末，神方每服三钱。大作剂料，水煎，去滓服，神方食前温服。以利为度。卫生易简方云：一方有川芎。

① 顺元散：方见本书卷一百二十二诸症门二。

② 芎归汤：方见本卷引三因方，即芎蒭汤。

③ 黑锡丹：方见本卷引三因方。

④ 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门。

⑤ 顺元散：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

袖珍方

眩 晕

芎辛汤：治风寒在脑，或感邪湿，头重痛，眩晕欲倒，呕吐不定。

川芎一两 细辛 白术 甘草各半钱

右咬咀，每服一两，生姜五片，茶芽少许，水一盏半，煎八分，去滓温服，食后。

永类铃方

眩 晕

澹寮方顺元散：玉机微义名顺气散。治体虚痰气不顺，头目眩晕。

南星炮，乙两 川乌 附子各半两 木香二钱半

右咬咀，每三钱，水一盏，姜十片煎，热服。

羚羊角散^①：治风邪入脑，或痰水结聚，头目眩晕。方见诸风门。

寿亲养老书

白芷丸：治老人气虚头晕。

白芷 石斛 乾姜各一两半 细辛 五味子 厚朴 肉桂 防风 茯苓 甘草 陈皮各一两 白术一两一分

右为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，清米饮下，不饥不饱服。邵致远年八十有三，有此痰^②，得此方数服，即愈。

扬吉老传。

玉机微义

头 眩

治风之剂

本事川芎散^③ 方见医方大成。

按：此名治风眩，而用药带补肝之意。若因风而头眩者，分其所挟寒热，而用辛温辛凉之剂可也。若因肝虚而病者，此药虽近理，亦难执此而用。

治风寒之剂

严氏三五七散^④ 方见济生方。

按：此治上焦阳虚，发散风寒之药也。若果有风寒所伤而头眩者，但用辛温辛热之剂解散可也，何必拘此。

治湿之剂

严氏芎术汤^⑤ 方见济生方。

按：此和中散湿之药也。亦可治痰。

治热之剂

子和芎黄汤^⑥ 方见南北经验方。

按：此泻上焦风热之药也。若果有风热头眩，如防风通圣之类皆可选拣而用。

治痰之剂

严氏玉液汤^⑦ 方见济生方。

① 羚羊角散：方见本书卷二十四诸风门十二。

② 痰：寿亲养老书作“疾”。

③ 川芎散：方见本卷引医方大成。

④ 三五七散：方见本卷引严氏济生方。

⑤ 芎术汤：方见本卷引严氏济生方。

⑥ 芎黄汤：方见本卷引南北经验方。

⑦ 玉液汤：方见本卷引严氏济生方。

直指二陈汤： 治因气郁痰眩运，二陈加乾生姜煎服。

按：此二方去痰和中之平剂，足太阴阳明经药也。若痰气甚者，如吐下之法皆可施，自宜随证而用。去痰和中，瑞竹堂化痰丸^①亦妙。方见咳嗽门。

治血虚头眩之剂

严氏芎藭汤^② 方见三因方。

良方治风六合汤^③： 治风虚眩运，四物汤加秦艽、羌活。详见诸风门。

按：已上二方，皆补血和血之药，并出厥阴例。然芎归补血之阳，而四物则阴阳俱补，秦艽、羌活可为佐使，不宜等分而用。

治气虚头眩之剂

直指香橘饮^④ 方见本方。

按：直指方云：淫欲过度，肾家不能纳气归元，使诸气逆奔而上，此眩运出于气虚也。吐衄崩漏，肝家不能收摄荣气，使诸血失道妄行，此眩运生于血虚也。夫既曰肾家不能纳气，使气奔上，而用此香散辛熟之药，此药果能降气乎？又曰气虚，此药果能补气乎？又曰血虚加芎、归、官桂。夫血虚用芎归则可矣，所加官桂与丁香、木香等药，纵使血有虚寒，亦难例用。若血虚有热者，其害将何如哉？孟子所谓尽信书则不如无书者，正此类也。

治下虚头眩之剂

局方黑锡丹： 治阴阳不升降，上盛下虚，头目眩晕。

养正丹^⑤： 治虚风头旋，吐涎不已，此药升降阴阳。方并见癰冷门。以乳香泡汤送下。

顺气散^⑥ 方见永类铃方。

严氏沉香磁石丸^⑦ 方见济生方。

按：以上诸方，皆是温热金石镇坠之药，虽能补下焦之阳虚，然金石体质虽重，必候火煨而成，佐以燥热之药，多致飞越之亢，况晕多有属风属火之证，用者宜致思焉。

杂方

本事钩藤散： 治肝厥头晕，清头目。

钩藤 陈皮 半夏 麦门冬 茯苓 茯神 人参 甘菊花 防风各半两 甘草一分 石膏一两

右咬咀，每四钱，姜七片煎。

按：前许学士所论近是，则此方用药，其义未详。

谨按：头晕诸方，用药俱未切当，真^⑧指香橘饮之说，有为背理。大抵外邪之感，理宜解表，但随其风寒暑湿以治。痰涎内蓄者，必当清痰为先；气虚者，宜补气，如东垣之法；血虚者，宜补血，如四物增损之类；若肾虚而气不降者，又当益阴而补肾，若专执前药，岂能中其肯綮耶？

寿域神方

眩 晕 部

治风晕，体虚著风，僵仆昏不知人者，用蝉壳为末，米饮调下一钱匕即苏。卫生易简方同。

一方： 用九月九日采菊花，晒乾，糯米一斗蒸熟，菊花五两拌匀，多用面曲温酒，如常法，候熟，每服一小盏。

治气晕，因气所触，心腹胀满，呕吐酸水，头目昏眩，用天台乌药、川芎等分为末，每服二钱，食后，茶清调下，或葱汤调服。

治痰晕，胸满膈闷，痰涎眩晕，用橘皮去穰，半夏汤泡，各等分，为末，每服二钱，用姜汁调入，沸汤点服。

① 化痰丸：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

② 芎藭汤：方见本卷引三因方。

③ 治风六合汤：方见本书卷二十四诸风门十二。

④ 香橘饮：方见本卷引直指方。

⑤ 养正丹：原书癰冷门一缺，方见本卷眩晕门引仁斋直指附遗方论注。

⑥ 顺气散：方见本卷引永类铃方，即顺元散。

⑦ 沉香磁石丸：方见本卷引严氏济生方。

⑧ 真：玉机微义作“直”。

治寒晕，一时为寒所中，不能言，眩晕欲倒，用乾姜一两，附子一枚，生去皮脐，

细切，每服三钱，水一盏半，煎至七分，去滓，食前温服。卫生易简方同。

卫生易简方

眩 晕

治发汗多，头眩，筋惕肉瞤，用牡蛎粉

炒黄、防风、白术等分，为末，每服二钱，酒调下，米饮亦得，日二三服。

金匱钩玄

头 眩

气虚挟药火，治痰为主，补气降火^①；属痰，治痰则不作眩；属火，痰因火动而眩，消痰降火；有湿痰者亦眩；火多者亦眩；左手脉数者热多，脉涩有死血；右手脉实者痰

积，脉大病必久。

眩 运

火动其痰，二陈汤加黄芩、苍术、羌活，散风行湿。

宿 食 门

巢氏病源

宿食不消病诸候

宿食不消候

宿食不消，由藏气虚弱，寒气在于脾胃之间，故使谷不化也。宿谷未消，新谷又入，脾气既弱，故不能磨之，则经宿而不消也。令人腹胀气急，噎气醋臭，时复憎寒壮热是也。或头痛如疟之状，寸口脉浮大，按之反涩，尺脉亦微而涩者，则宿食不消也。

食伤饱候

夫食过于饱，则脾不能磨消，令气急烦闷，睡卧不安，寸口脉盛而紧者，伤于食；脉缓大而实者，伤于食也。

谷劳候

脾胃虚弱，不能传消谷食，使府藏气否塞，其状令人食已则卧，支体烦重而嗜眠是也。

卒食病似伤寒候

此由脾胃有伏热，因食不消，所以发热，状似伤寒，但言身不疼痛为异也。

^① 气虚挟药火治痰为主补气降火：金匱钩玄作“痰挟气虚火，治痰为主，挟补气药并降火药”。

严氏济生方

宿食论治

难经云：脾气通于口，口和则知谷味矣。心气通于舌，舌和则知五味矣。是知谷味五味，莫不由口舌而入于胃也。善摄生者，谨于和调，使一饮一食，入于胃中，随消随化，则无滞留之患。若稟受怯弱，饥饱失时，

或过餐五味鱼腥乳酪，强食生冷果菜，停蓄胃脘，遂成宿滞，轻则吞酸呕恶，胸满噎噎，或泄或利，久则积聚，结为癥瘕，面黄羸瘦，此皆宿滞不消而主病焉。大率才有停滞，当量人虚实，速宜克化之，不可后时养成沉痾也。

管见大全良方

食积证治

若头疼发热，恶寒身不疼痛，左手脉和

平，气口脉紧数者，此为伤食也，宜以治中汤、五积散主之。

治病百法

酒食不消散

夫一切冷食不消，宿酒不散，亦同伤寒身热，恶寒战栗，头项痛，腰脊强，及两手脉沉，不可用双解，止可用导饮丸五六十丸，量虚实加减，利五七行。所伤冷食宿酒，若推尽则头痛等病自愈也。次以五苓散、生姜、枣、长流水煎服，五六服，不可服酒癥进食丸。此药皆犯巴豆有热毒之故也。

酒食所伤

夫膏粱之人，起居闲逸，奉养过度，酒食所伤，以致中脘留饮，胀闷痞隔，醋心，可服木香导饮丸以治之。

夫藜藿之人，饮食粗粝，衣服寒薄，劳役动作，一切酒食所伤，以致心腹满闷，时呕酸水，可用进食丸治之。

医方大成

宿食

人之有身，籍五谷以生，故胃以纳之，脾以克化之。脾胃喜暖，不宜以生冷伤之。体虚者，不善调养，饮饱失时，或过餐饮食并一切生冷之物，脾胃怯弱，不能克化，停蓄胃脘，遂成宿滞，轻则吞酸呕恶，胸满噎噎，

或泄或利，其臭如抱坏鸡子，或米谷不化，甚则积聚，结而为癥瘕之病，治之须究其原，又须量人气体虚实，病证浅深，投以药饵。病之浅者，则消化之；甚者，必须推利，而后调补脾胃；或有因挟寒暑之气而泄者，又当以脉证辨而料理。

金匱方

宿食

问曰：人病有宿食，何以别之？师曰：寸口脉浮而大，按之反涩，尺中亦数^①而涩，故知有宿食，大承气汤主之。脉数而滑者，实也，此有宿食，下之愈，宜大承气汤。下利不饮^②食者，有宿食也，当下之，宜大承气汤。

大承气汤^③ 方见伤寒门。

宿食在上脘，当吐之，宜瓜蒂散。

瓜蒂散方：

瓜蒂一分，熬黄 赤小豆一分，煮

右二味，杵为散，以香豉七合，煮取汁，和散一钱匕，温服之。不吐者，少加之，以快吐为度而止。亡血及虚者，不可与之。

脉紧如转索无常者，有宿食也。脉紧，头痛，风寒，腹中有宿食不化也。——云寸口脉紧。

千金方

凡病宿食在上管，当吐之。脉数而滑者，实也，有宿食不消，下之愈。胃中有滯，食冷物即痛，不能食，有热物即欲食。大腹有宿食，寒慄，发热如疟状；宿食在小腹者，当暮发热，明旦复止。寸脉紧者，头痛风寒，或腹中宿食不化；寸口脉紧者如转索，左右无常，脾胃中有宿食不消；寸口脉浮而大，按之反涩，尺中微而涩，故知宿食。

大曲蘖丸：主消谷断下，温和。又寒冷者，长服不患霍乱方。

大麦蘖 曲各一升 附子 乾姜 当归 人参各三两 赤石脂一两 桔梗 女萎各二两 吴茱萸 皂荚各五两 蜀椒二两半 乌梅五十枚

右十三味为末，蜜酢中半渍梅一宿，蒸三斗米，下去核，捣如泥和药，蜜和捣三千杵，服十丸，日三下。甚者，加龙骨、阿胶、艾各三两。

消食断下丸：寒冷者，常服之方。

曲 大麦蘖各一斤 吴茱萸四两

右三味为末，蜜和，服十五丸，如梧子大，日三。

乾姜散：治不能食，心意冥然忘食方。

乾姜 法曲 蜀椒 豉 大麦蘖各一升

右五味，合治下筛，食后服三^④方寸匕，日三，以能食为度。

消食丸：治数年不能食方。

小麦蘖 曲各一升 乾姜 乌梅各四两

右四味为末，蜜和，服十五丸，日再，加至四十丸。寒在胸中及反胃翻心者，皆瘥。和剂局方治脾胃俱虚，不能消化水谷，胸膈痞闷，腹胁时胀，连年累月，食减嗜卧，口苦无味，虚羸少气。又治胸中有寒，饮食不下，反胃翻心，霍乱呕吐，及病后新虚，不胜谷气，或因病气衰，食不复常，并宜服之。小麦蘖炒黄，三两 神曲^⑤末炒，六两二钱 乌梅去核焙，四两 乾姜炮，四两 右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，加至二十丸，米饮下，日二服，不计时候。

曲蘖散：主消谷，能食，除肠中水气膨胀方。

法曲 麦蘖 杏仁各五两

右三味，治下筛，食后，酒服一合，日三。

① 数：金匱作“微”。

② 饮：金匱作“欲”。

③ 大承气汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

④ 三：备急千金要方作“五”。

⑤ 曲：备急千金要方此下注有“捣”字。

千金月令

主食生脯腊过多，筋痛闷绝方：

右煮细浆水粥，以少鹰粪末搅和，顿服

三五合。鹳子粪亦得。

大 全 本 草

礞石治食积不消，留滞在藏腑，宿食癥块久不差，及小儿食积羸瘦，妇人积年食癥，攻刺心腹，得硃砂、巴豆、大黄、京三棱等良，可作丸服用之。细研为粉。一名青礞石。

生熟汤：味咸无毒，熬盐投中饮之，吐宿食毒恶物之气，膨胀欲为霍乱者，觉腹内不稳，即进一二升，令吐得尽便愈。亦主痰疟，皆须吐出痰及宿食，调中消食。又人大醉，及食瓜果过度，以生熟汤浸身，汤皆为酒及瓜味。博物志云：浸至腰，食瓜可五十枚，至胫颈则无限。未试。

外台秘要治食饮不得息，葶苈子三两，

熬令黄，捣为末，以水三升，煮大枣三十枚，得汁一升，内药中，每服如枣大，煎取七合，顿服。

梅师方食狗肉不消，心下坚，或腹胀口乾，忽发热妄语，煮芦根饮之。

姚氏方食郁肉漏脯，此并有毒，烧人屎灰，酒服方寸匕。

外台秘要疗食鱼肉等成癥结在腹，并诸毒气方：狗粪五升，烧末之，绵裹，酒五升渍再宿，取清，分十服，日再，已后日三服，使尽随所食，癥结即便出矣。

三 因 方

醋 咽 证 治

夫中脘有饮则嘈，有宿食则酸，食后噫醋吞酸，皆宿食证，俗谓之咽酸是也。

曲术丸：治中脘有宿食留饮，酸蜚心痛，口吐清水，噎宿腐气。

神曲炒，三两 苍术泔浸三宿，洗净晒乾炒，一两半 陈皮一两

右为末，生姜汁别煮神曲末，糊为丸，如梧子大，每服三五十丸，姜汤下，不以时服。

五百丸：治宿食留饮，聚积中脘，噫臭吞酸，心腹疼痛，并疗中虚积聚，及脏腑飧泄，赤白痢下。

丁香 巴豆去皮，别研 缩砂仁 胡椒 乌梅去核

右件各一百个，为细末，炊饼糊为丸，如绿豆大，每服五七丸，熟水下，食后临卧服。

繫 气 叙 论

夫繫饪之邪，从口入者，宿食也。盖五味入口，所以滋养五藏，得之则生，不得则死，伤之则反为生害，所以宿食为杂病之先。若五脏不平，食不输化，血凝气滞，群证蜂起，皆宿食所为也。治之当量其脏腑虚实浅深为治。养生方戒不得用巴豆，今服青木香丸，如有食癖，非巴豆不克，所谓扰乎可扰，扰亦无扰。木香丸用牵牛，牵牛最泻人肾，不徒不能消食积，而又害于元精，识者知之。其痛^① 头痛，恶风憎寒，心腹胀满，下利，

^① 痛：三因极一病证方论作“病”。

不欲食，吞酸，噫宿腐气。若胃实热，食反留滞，其脉数而滑，宜下之愈；若脾虚，其脉浮大，按之反涩，尺中亦微涩，宜温药消。

滯气治法

如神木香丸：治滯气聚结癥瘕，胸胁闷痛，或吐酸水，食后噎作生熟气，腹胀泄泻，及四肢浮肿。

木香 硃砂^①滴淋控乾 蓬术炮 胡椒 半夏
紫水煮 乾漆炒火烟尽。各半两 缩砂仁 桂心 青
皮各三两 附子炮，去皮脐 三棱醋煮二^①宿。各一两 白
姜炒，一两

右为末，蜜丸如梧子大，每服三五十丸，生姜橘皮汤下，空心服。

感应丸：太乙神明再造。治虚中积冷，气弱有伤，不能传化，心下坚满，两胁膨胀，心腹疼痛，噫宿腐气，及霍乱吐泻，或复迟涩，久利赤白，脓血相杂，米谷不消，久病形羸，面黄口淡，不能饮食。

肉豆蔻 川姜炮 百草霜各二两 木香一两半
茱澄茄 京三棱炮。各一两 巴豆一百粒，去皮心，别研
杏仁一百粒，去皮尖，别研 酒蝎^②四两 油一两 丁香
香一两

右除巴豆、杏仁外，并为细末，次下巴豆、杏仁等和匀，先将油煎蝎^③，令熔化，倾在药末内，和成剂，入臼内杵千余下，旋丸如绿豆大，每服三五丸，熟水吞下，食后临卧服。小儿如黍米大二三丸。

严氏济生方

宿食

黑丸子：治中脘有宿食，吞酸恶心，口吐清水，噫宿腐气，或心腹疼痛，及中虚积聚，飧泄，赤白痢下。

乌梅肉七个 百草霜三钱 医方大成、永类铃方三分
杏仁去皮尖，别研，三七枚 巴豆去壳并油，二枚 半夏
汤泡七次，九枚 缩砂仁三七枚

右为细末，和匀，用薄糊为丸，如黍米大，每服十五丸，加至二十丸，用熟水送下，姜汤亦得。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。更看虚实，增损丸数。或因食生冷鱼脍得腐^④，用治中汤送下亦可。

如意丸：治虚中积冷，气弱有伤，不能传化，心下坚痞，两胁胀满，心腹疼痛，噫宿腐气，及霍乱吐泻，米谷不消，久痢赤白，脓血相杂，久病黄色羸瘦，及腹中一切食癥之疾，并皆治之。

枳壳去穢 槟榔 橘红 半夏汤泡七次 蓬
术 京三棱 乾姜炮 黄连去须。各二两 永类铃
方各一两 巴豆三七粒，连壳用

右件除巴豆外，锉如豆大，用好醋^⑤煮

乾，去巴豆，余药焙为细末，薄糊为丸，如绿豆大，每服十丸，加至十五丸，用茶清姜汤任下，食后临卧有^⑥。孕妇人不宜服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。

阿魏丸：治脾胃怯弱，医方大成、集成、永类铃方、南北经验方、袖珍方有过字。食肉食面，或食生果，停滞中焦，不能克化，致胀腹^⑦疼痛，呕恶不食，或痢或秘，悉主之。

阿魏酒浸化旋之 官桂不见火 蓬术炮 经验方、袖
珍方炒 麦蘖炒 神曲炒 青皮去白 萝卜^⑧炒
白术 乾姜炮。各半两 百草霜三钱 大成、经验方、
袖珍方、铃方三分 巴豆去壳油，三七介

右十件味，为细末，和匀，用薄糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，不拘时，姜汤送下。面伤用面汤送下，生果伤用麝香汤送下。

① 二：三因极一病证方论作“一”。

② 蝎：三因极一病证方论作“蟻”。

③ 蝎：三因极一病证方论作“蟻”。

④ 得腐：济生方作“等”。

⑤ 醋：济生方此下有“合巴豆”三字。

⑥ 有：济生方作“腹”。

⑦ 胀腹：济生方作“腹胀”。

⑧ 卜：济生方此下有“子”字。

得效方

宿食

香苏散^①：治宿食留饮，聚积中脘，噫臭腐气，心腹疼痛，或脏腑飧泄，每服四钱，生姜、葱白、乌梅煎。方见伤寒门。

卢氏感应丸^②：建脾进食，消化宿滞酒食，饱后宜服。方见积聚门。

缩砂香附汤^③：治心膈膨满，噫宿腐气，或时冷疼。方见诸气门。

谷神丸：消食，建脾益气，进美饮食。

人参 缩砂 香附子炒，去毛 三棱煨 莪术煨 青皮 陈皮 神曲炒 麦芽炒 枳壳

炒，去穢。各等分

右为末，梗米糊丸，梧子大，每服三十丸，空腹，米饮吞下，盐汤亦可。

红圆子^④：磨化宿食，止腹痛。方见诸症门。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方方见脾胃门。永类钤方壮脾胃，消宿食，去膨胀。三棱水浸软净青皮 莪术 净陈皮各五斤 乾姜炮 胡椒各三斤 右细末，醋糊丸梧子大，凡红为衣，每二十丸，食后姜汤下。

三棱煎丸^⑤：治膨满，消食积气块，及伤食夹脐痛甚。方见诸气门。

圣济总录

噫醋

上焦有留饮，脾胃挟宿寒，致饮食滞于膈脘，不能传化，令人胀满气逆，所以噫醋也。

治上焦冷气，噫醋吞酸，吐沫呕逆，不思饮食，半夏丸方：

半夏汤浸去滑，焙乾^⑥ 一两 丁香半两 乾姜炮裂，一分

右三味，捣罗为末，生姜自然汁煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸，煎木瓜盐汤下，不拘时。

治心胸有痰，噫醋吞酸，木香平气丸方：

木香 沉香 丁香 肉豆蔻仁 丹砂别研 麝香别研。各半两 槟榔湿裹，慢火内煨熟，去面不用桂去粗皮 厚朴去粗皮，生姜汁炙 乳香拣透明者，生姜汁内煮软，别研如膏。各一两 半夏二两，汤浸七遍，切作片子，焙乾，杵为末，以生姜汁和作饼子，焙乾，再杵为细末

右一十一味，除丹砂、乳香、半夏、麝香四味别研外，将木香等七味，一处捣罗为细末，次入丹砂、麝香，再拌研匀细，后将

乳香、半夏末，入生姜汁煮作薄糊，拌和前药，如拌和未就，更以生姜汁煮薄糊，取拌和硬软得所为度，丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，食后温米饮下。

治上膈痰滞，吞醋吐沫，涕唾稠粘，胸膈不利，半夏丸方：

半夏用生姜同捣烂，作饼子，阴乾，二两 山芋一两 矾石飞过，二两

右三味，捣罗为末，用面糊为丸，梧桐子大，每服十丸至二十丸，食后临卧，生姜汤下。

治噫醋息臭，胸中有痰，丁香丸方：

丁香炒 草拔二味同为末。各一两 硃砂半两，研

① 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

② 感应丸：方见本书卷一百十二积聚门四。

③ 缩砂香附汤：方见本书卷八十九诸气门四。

④ 红圆子：方见本书卷一百二十二诸症门二。

⑤ 三棱煎丸：本书卷八十九诸气门四引得效方无此方。世医得效方本方组成为“杏仁汤浸去皮尖麸炒黄一两 萝卜子微炒二两 神曲碎炒三分 京三棱生细锉另捣罗为末以酒三升 石器内熟熬成膏 麦蘖炒二两 硃砂一两水飞煎如盐研 青皮去白 乾漆炒各二两 右件为末，以三棱膏匀搜和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，温米饮食后服”。

⑥ 乾：此下脱字，圣济总录作“二”。

细，用百沸汤量多少化破，以净纸滤过，入瓷碗内，慢火熬乾

右三味，同研令匀，将好新黄蜡二两，瓷器内熔化，入上三味搅匀，候温，通手丸，如梧桐子大，如硬难丸，复近火温之，以丹砂一分，研为衣，每用煨生姜煎汤下，空心夜卧各一服，初服三丸，逐日加一丸，至五丸后，三日加一丸，至七丸止。

治胸膈有痰，脾胃积冷，噫醋吞酸，不思饮食，藿香半夏丸方：

藿香叶 一分 半夏 五两，生姜汁浸一宿，焙乾 丁香 半两

右三味，捣罗为末，面糊和丸，如梧桐子大，每服十五丸，不拘时候，温生姜汤下。

治噫酸恶心，痰饮呕逆，不思饮食，和胃丸方：

诃梨勒 炮去核，四两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，二两 陈橘皮 汤浸去白，焙，四两 青橘皮 汤浸去白，焙 京三棱 炮铤，各三两 芍药 一两 麦蘖 炒，二两 槟榔 铤，一两半 乾姜 炮裂，三分 鳖甲 九肋大者一枚，黄泥外固，硝砂一两，米醋两^①碗，化硝砂，入鳖甲内，慢火熬乾，取鳖甲二两，杵末 甘草 炙，一两 赤茯苓 去黑皮，三分 枳壳 去瓢，麸炒 人参 各三两 陈曲 二两 半夏 二两半，洗去滑 白术 桂 去粗皮，各二两 当归 切，焙，一两半

右一十九味，捣为末，炼蜜丸，如小豆大，不拘时候，温水微嚼下二十丸，渐加三十丸，老幼皆可服。

治噫醋吞酸，不欲饮食，丁香煮散方：

丁香 半两 赤茯苓 去黑皮 桔梗 白术 白芷 桂 去粗皮 半夏 汤洗七遍，生姜作曲，焙 甘草 炙，铤 人参 各一两 乾姜 炮裂，半两 槟榔 铤 高良姜 肉豆蔻 去壳，各一分

右一十三味，捣罗为散，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，枣二枚，擘，煎至六分，去滓，食前温服。

治胃寒痰饮，噫醋吞酸，胸膈妨闷，丁香丸方：

丁香 母丁香 丹砂 研 麝香 研 硫黄 研 乾姜 炮裂 矾石 飞过 附子 炮裂，去皮脐 吴茱萸 汤洗，焙乾 杏仁 汤去皮尖双仁，麸炒，各一分

右一十味，捣研为末，拌匀，别用肥好巴豆三十枚，去皮心膜净，别研为膏，出八分油了，与前末同研拌匀，用蒸枣肉和剂，丸如豌豆大，放乾，每服三五丸，不拘时候，温生姜汤下。

治噫醋吞酸，或时恶心，消积进饮食，京三棱丸方：

京三棱 湿纸裹，煨熟，别捣末，二两 槟榔 铤，一两 白术 二两 丁香 半两 半夏 汤洗去滑，四两 麝香 研，一两^② 丹砂 研，半两

右七味，除研者外，捣罗为细末，入研者药，再研令匀，以生姜自然汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，以木香生姜汤下，不拘时候。

治胃寒痰逆，噫醋吞酸，胸膈不利，不思饮食，姜枣丸方：

生姜 去皮，片切，焙乾，四两 丁香 附子 炮裂去皮脐，各一两

右三味，捣罗为末，用蒸枣肉和丸，如梧桐子大，每服十五至二十丸，米饮下，不拘时候。

破停饮，温胃府，消宿谷，去陈寒，升降气脉，分别清浊，气虚津液枯乾，大便虚秘者，最宜服之，磨滞丸方：

木香 一两 青橘皮 去白，一两 桂 去粗皮，一两 吴茱萸 二两，炒 硝砂 醋熬成霜，取一钱 巴豆 取霜，半钱

右六味，同为末，醋煮面糊为丸，如绿豆大，每服七丸或十丸，温熟水下，食后临寝服。

治食饮不化，噫气吞酸，丁香丸方：

丁香 五味子 半夏 汤洗去滑，七遍 人参 各半两 甘草 炙，铤 琥珀 研 乾姜 炮裂，各一分 枳壳 去瓢，麸炒 昆布 洗去咸水 诃梨勒皮 桂 去粗皮，各三分

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎生姜橘皮汤下。

治脾胃虚弱，噫气吞酸，食饮迟化，丁

① 两：圣济总录作“一”。

② 两：圣济总录作“分”。

香散方：

丁香 缩砂 去皮 白术 炒 乾姜 炮裂 陈橘皮 去白、焙 人参 附子 炮裂，去皮脐。各三两^① 高良姜 桂 去粗皮 槟榔 锉 白豆蔻 去皮 陈曲 炒。各半两 甘草 炙，一分 木香 一分半

右一十四味，捣罗为散，每服二钱匕，炒生姜盐汤调下，不拘时。

治胃冷，常吐清水及醋心方：

乾姜 炮 矾石 烧过，别研。各一两

右二味，捣研为末，以饭丸如梧桐子大^②，□茶下二十丸，食后服。

调养脾胃，温暖中焦，资助和气，思美饮食，升降阴阳，蠲去寒湿，内消停饮，补益诸虚，动气癖结，久而不去，牵连腹胁，蕴蕴而痛，饮食多伤者，最宜常服，助气丸方：

京三丸^③ 炮 蓬莪茂 炮。各二斤 白术 青橘皮 去白 陈橘皮 去白。各一十五两 槟榔 木香 枳壳 麸炒去瓢。各十两

右八味，同捣罗为末，煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温熟水下，不计时候。

拔粹方

木香槟榔丸：治食伤太阴。

木香 槟榔 青皮 陈皮 广茂 烧 黄连 枳壳 麸炒。已^④ 各一两 黄柏 大黄 各三两 香

附子 炒 牵牛 各四两 妇人加当归一两

右为细末，水丸如桐子大，每服三十丸，食后，生姜汤下。

医方大成

宿食

和剂方丁香脾积丸^⑤：治诸般食积，心腹膨胀，不得克化。方见诸气门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

和剂方感应丸：治男子妇人小儿停积宿食冷物，不能克化，有伤脾胃，或泄泻臭如抱坏鸡子，或下利脓血，并宜服此通利。

百草霜 用村^⑥ 家锅底上者细研，二两 医方集成一两 杏仁 去皮尖，取仁要肥者一百四十枚 南北经验方、袖珍方二百四十枚 丁香 一两半 南木香 去芦，二两半 肉豆蔻 去皮，二半^⑦ 个 川乾姜 炮，一两 巴豆 七十粒，去皮心膜，出油，研细如粉

右除巴豆粉、百草霜、杏仁三味外，余四味杵为细末，与前三味同拌研令细，用蜡匳先将蜡六两熔化作汁，以重绢滤滓，更以好酒二^⑧升，于银石器内，煮蜡熔袞数沸倾出，候酒冷，其蜡自浮于上，取蜡秤用。凡春夏修合，用清油一两，秋冬用清油一两

半，永类铃方秋冬用清油一两半，减蜡半两。于铤内熬令^⑨香熟，次下酒煮蜡四两，同化作汁，就锅内乘热拌和前项药末成剂，分作小铤子，以油单纸裹之，旋丸 铃方如麻子大。服饵，每服三十丸，空心，姜汤下。

三因方五百丸：治宿食留饮，积聚中脘，噎臭吞酸，心腹刺痛。

丁香 巴豆 去皮心膜，别研 缩砂仁 胡椒 乌梅 去核

右件各一百个，为细末，炊饼糊为丸，如绿豆大，每服五七丸，熟水临卧送下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

① 两：圣济总录作“分”。

② 大：此下脱字，圣济总录作“葱”。

③ 丸：圣济总录作“棱”。

④ 已：普济方卷二十四脾脏门引济生拔粹方此下有“上”字。

⑤ 丁香脾积丸：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑥ 村：太平惠民和剂局方此下有“庄”字。

⑦ 半：太平惠民和剂局方作“十”。

⑧ 二：太平惠民和剂局方作“一”。

⑨ 令：太平惠民和剂局方此下有“未散”二字。

浙方混元邓山房神效感应丸：常服消宿食，除积滞，不动脏腑。永类铃方又名化铁丹。

黑角沉 不见火 木香 檀香 全丁香 陈皮 青皮 黄连 砂仁 香附子 去黑毛，见白 半夏 水浸，去面衣 三棱 各煨 蓬术 十分大者，湿纸裹煨

已上药各一两净，研为细末，肥乌梅有肉者，一百文重。巴豆 三百粒，肥白者，去衣膜心。

右用瓷器一只盛巴豆，上以乌梅肉盖之，却用陈米醋浸过，与乌梅肉平，于甑坐铃方作上。蒸至极熟，以巴豆红色为度，却搗二件令极烂，次用糯米粽和前件证药搜匀，捣千百杵，以黑色为度，众手丸如萝卜子大，每服一十丸，宿食不消，陈皮汤下；新效方同。气滞，茴香汤下；酒后呕吐，淡姜汤下。

南北经验方

宿食

拔粹方丁香烂饭丸：治食伤太阴，又治卒心胃痛。

丁香一钱 丁香皮三钱 炙甘草二钱 甘松三钱，去土秤 缩砂仁三钱 益智仁三钱 京三棱一钱，炮 广茂一钱，炮 香附子半两 木香一钱

右为细末，汤浸，证饼为丸，如绿豆大，每服三十丸，白汤送下，或细嚼亦可，不拘时候。袖珍方同。

拔粹方消痞丸：治一切心下痞闷，及积年久不愈。

黄连 去须，炼炒，六钱 黄芩 刮黄色，六钱 姜黄 白术 各一两 人参 四钱 甘草 炙，一钱 缩砂仁三钱

枳实 麸炒黄色，五钱 橘皮 四钱 乾生姜二钱 半夏 汤洗七次 袖珍方四钱 神曲 炒黄色，五钱

一方加泽泻、厚朴各三钱 猪苓二钱半

右为细末，汤浸，证饼为丸，如桐子大，每服五七十丸至百丸，白汤送下，食后。

拔粹方木香枳术丸：治破滞气，消饮食，开胃进食。卫生易简方开胃健脾。

木香一两 枳实炒，一两 白术二两

右为细末，荷叶烧饭为丸，如桐子大，五十丸，温水送下。袖珍方同。

澹寮方三棱煎丸^①：治胸中痞塞，喘满气短，常服顺气宽中，消积滞。方见胀满门。袖珍方同。

袖珍方

宿食

曲蘖枳术丸：治为人所勉劝强食之^②，致心腹满闷不快。

神曲炒 麦蘖炒 枳实各一两 白术二两

右为末，薄荷叶烧饭丸，如梧桐子大，温水食远下五十丸。

三黄枳术丸：治伤肉食湿面、辛辣味厚之物，填塞闷乱不快。

黄芩二两 黄连酒洗 大黄煨 神曲炒。各一两 枳实麸炒，五钱 白术 橘皮 各一两

右为末，蒸饼为丸，如梧桐子大，温水

食远下五十丸。

葛花解醒汤：治饮酒太过，呕吐痰逆，心神烦乱，胸膈痞塞，手足战摇，饮食减少，小便不利。

白豆蔻 缩砂仁 葛花 已上各五钱 木香半钱 橘红一钱半 白术 乾生姜 各二钱 青皮三分 白茯苓 猪苓 人参 各一钱半 泽泻 神曲炒。各二钱

右为末，每服三钱，白汤调，得微汗，酒病自去矣。

① 三棱煎丸：方见本书卷一百三十胀满门一。

② 之：袖珍方此下有“物”字。

木香消痞丸：

木香 郁李仁 砂仁 各三钱 杏仁 去皮尖，炒
仁，四两 甘草 桔梗 各半两

右为末，宿蒸饼丸如梧桐子大，每服五丸，细嚼姜汤下。

四圣丸： 治男子妇人酒食所伤。

黑牵牛末三^①两 大黄 三两 皂角五定^②，去
皮 朴硝 少许 萝卜 三斤，煮软，去粗，用汁

右为末，萝卜汁打糊丸，如梧桐子大，
每服三五十丸，茶下。

枳壳丸： 治一切酒食伤，胸膈闭闷疼
痛，饮食不消，两胁刺痛，呕逆恶心，并皆
治之。

枳壳 炒 茯苓 人参 厚朴 制 木香 青
皮 陈皮 槟榔 蓬莪茂 神曲 炒 麦蘖 白
术 各一两 黑牵牛末 大黄 各二两 半夏 炮七次
三棱 各一两 一方有乾生姜五钱。

右为末，姜糊丸，如梧桐子大，每服三
四十丸，姜汤^③，常服美食，不拘时候。

新 效 方

大和中丸： 治食伤气滞。

木香 沉香 枳实 槟榔 蓬莪 宿砂
青皮 陈皮 木通 当归 黄芩 三棱 猪
牙皂角 白豆蔻 郁李仁 黄连 十六味各半两

牵牛 头末，一两 大黄 二两 黄柏 香附 各一两半

右二十味，末之，滴水丸梧子大，每服
三五十丸，温水下。

卫生易简方

宿 食

治停食，或因醉饱即睡，胸膈痰饮积热，
气结满闷。用陈皮半两微炒为末，以水浓煎
如茶，呷服即宽。

治酒食过饱满闷。用青橘皮二两，汤浸
去瓢炒黄，葛根一两，缩砂仁半两，为末，
和匀，浓煎，茶调一二钱服，乾舐吃亦得。
可常服，消食化气醒酒。

治胃虚不消食饮，食饮入胃，皆变冷水，
反吐不停。用赤石脂为末，米饮调服方寸匕，
日三服，稍稍加进，终身不吐。

治胃寒肠热，水谷不化，腹胀痞满，泄
利不已。用川乌去尖半两，梔子、乾姜各一
分，为末，生姜汁打面糊丸，如桐子大，每
服五丸，食前温酒下，日二服。

治胃热肠寒，善食而饥，便溺小腹胀痛，
大便或涩。用青皮、三棱、黄连、蓬术炮各
一两，巴豆霜一分，为末，面糊丸，如绿豆

大，每服三丸至五丸，茶酒任下。

治宿食留饮，积聚中脘，噎臭吞酸，心
腹刺痛。用巴豆去皮心膜别研、缩砂仁、
胡椒、乌梅去核、丁香各一百个，为末，炊
饼糊丸，如绿豆大，每服五七丸，临卧，熟
水送下。一方以百草霜、杏仁、半夏兑胡椒、
丁香。

治宿食腹胀，快气宽中。用木香、黑牵
牛炒、萝卜子炒、槟榔等分，为末，滴水丸
如桐子大，每服三十丸，食后，生姜萝卜汤
下。

治过食杂果伤脾，腹胀气急，用肉桂不
见火一两，麝香一钱别研，为末，饭丸如绿
豆大，壮大十五丸，小儿七丸，熟水下。

又方： 用朴硝一两，煎汤服，泻即
愈。

① 三：袖珍方作“二”。

② 五定：袖珍方作“二两”。

③ 汤：袖珍方此下有“下”字。

金匱鉤玄

伤 食

恶食者，胸中有物，导痰补脾，二陈汤加白术、山楂、川芎、苍术。

痞

食积兼湿。

痞满方：

吴茱萸 三两 黄连 半斤 粥糊丸

又软石膏研末，醋糊丸，如绿豆大，泻胃火、食积、痰火。

噯 气

胃中有火有痰。

南星 半夏 软石膏 莎草根 或汤或丸。

吞 酸

必用茱萸，顺其性而折之，反治①

嘈 杂

只是痰因火动，梔子姜汁炒，黄连不可无。有食郁有热②，山梔 黄芩 为君 南星 半夏 橘皮 热多加青代。

御 医 撮 要

十全温白丸：理脾不纳食，宿食不消，及脾胃一切病。

半夏 二两，去脐为末，姜汁和作饼子，焙乾 白术 一两，米泔浸一宿，切，焙乾 丁香 一分，洗焙

右件为末，用生姜自然汁煮面糊为丸，如桐子大，每服十丸，浓煎生姜汤下，有食，空心腹③，如腹痛并呕逆，食后服。

宿 食 导 引

巢 氏 病 源

宿食不消病诸候

宿食不消候

养生方导引法云：凡食讫，觉腹内过饱，肠内先有宿气，常须食前后，两手擦膝，左右欹身，肚腹向前，努腰就肚，左三七右二七，转身按腰脊极势，去太仓腹内宿气不化，脾痹肠痼，藏府不和，得令腹胀满日日消除。

又云：闭口微息，正坐向王气，张鼻取气，逼置齐下小口，微出十二通气，以除结聚，低头不息十二通，以消饮食，令身轻强，行之冬月不寒。

又云：端坐生腰，举右手承左胁，鼻内气七息，除胃中寒食不消。

① 治：金匱鉤玄作“佐”，此下并有“黄连”二字。

② 有食郁有热：金匱鉤玄无此五字。

③ 有食空心腹：普济方卷二十三脾脏门作“食前空心服”。

又云：端坐生腰，举右手仰掌，以左手承左胁，以鼻内气，自极七息，所除胃寒食不变，则愈。

又云：鹭行气，低头倚壁，不息十二通，以意排痰饮宿食，从下部出自愈。鹭行气者，身直颈曲，排气下行十二通，愈宿食。

又云：雁行气，低臂性^①膝踞，以绳自缚拘左，低头不息十二通，消食轻身，益精神，恶气不入，去万邪。一本云：正坐，仰

天呼吸天精，解酒食饮饱，出气吐之数十，须臾立饥且醒，夏月行之，令人清凉。

食伤饱候

养生方导引法云：若腹中满，食饮若饱，端坐生腰，以口内气数十满吐之，以便为故，不便复为之，有寒气，腹中不安，亦得之。

又云：端坐生腰，口内气数十，除腹中满，食饮过饱，寒热，腹中痛病。

积 聚 门

巢氏病源

积聚病诸候

积聚痼结候

积聚痼结者，是五藏六府之气，已积聚于内，重因饮食不节，寒温不调，邪气重沓，牢痼盘结者也。若久即成癥。

积聚宿食候

积者阴气，五藏所生，其痛不离其部，故上下有所穷已；聚者阳气，六府所成，故无根本，下上无所留止，其痛无有常处也。积聚而宿食不消者，由藏府为寒气所乘，脾胃虚冷，故不消化，留为宿食也。诊其脉来实，心腹积聚，饮食不消，胃中冷也。

伏梁候

伏梁者，此由五藏之积一名也。心之积，名曰伏梁，起于脐上，大如臂，诊得心积脉沉而扎，时上下无常处，病腹中热而咽乾，心烦掌中热，甚即唾血，身痠痲，夏瘥冬剧，唾脓血者死。又其脉卒强急者生，虚弱急者死。

癥瘕病诸证^②

癥候

癥者，由寒温失节，致府藏之气虚弱，而食饮不消，聚结在内，染渐生长，块段盘牢不移动者，是癥也，言其形状可徵验也。若积引岁月，人即柴瘦，腹转大，遂致死。诊其脉弦而伏，其癥不转动者，必死。

鳖癥候

鳖癥者，谓腹内癥结如鳖之形状，有食鳖触冷不消生癥者，有食诸杂物得冷不消变化而作者，此皆脾胃气弱而遇冷，不能克消故也。癥瘕结成，推之不动移是也。

虱癥候

人有多虱，而性好啮之，所啮既多，腑藏虚弱，不能消之，不幸变化生癥，而患者亦少，俗云虱癥。人见虱必啮之，不能禁止，虱生长在腹内，时有从下部出，亦能毙人。

食癥候

有人卒大能食，乘^③其常分，因饥值生葱便大食之，乃生一肉块，绕畔有口，其病则难愈，故谓食癥。特由不幸，致此妖异成癥，非饮食生冷过度之病也。

① 性：诸病源候论作“推”。

② 证：诸病源候论作“候”。

③ 乘：诸病源候论作“乖”。

腹内有人声候

夫有人腹内，忽有人声，或学人语而相答，此乃不幸，致生灾变，非关经络腑藏冷热虚实所为也。

瘕病候

瘕病者，由寒温不适，饮食不消，与藏气相搏，积在腹内，结块瘕痛，随气移动是也。言其虚假不牢，故谓之瘕也。

蛇瘕候

人有食蛇不消，因腹内生蛇瘕也。亦有蛇之精液，误入饮食内，亦令病之。其状常若饥，而食则不下喉，噎塞，食至胸内即吐出，其病在腹，摸揣亦有蛇状，谓蛇瘕也。

肉瘕候

人有病常思肉，得肉食讫，又思之，名为肉瘕也。

酒瘕候

人有性嗜酒，饮酒既多，而食谷常少，积久渐瘦，其病遂当思酒，不得酒，即吐多睡，不复能食，云是胃中有虫使之然，名为酒瘕也。

谷瘕候

人有能食而不大便，初亦不觉为患，久乃腹内成块结，推之可动，故名为谷瘕也。

腹内有毛候

人有因饮食内误有毛，随食入腹，则令渐渐羸瘦，但此病不说别有证状，当以举因食毛以知之。

瘕病诸候

久癖候

久癖谓因饮水过多，水气壅滞，遇寒热气相搏，便成癖，在于两肋下，经久不瘥，乃结聚成形段而起，按之乃水鸣，积有岁年，故云久癖。

癖结候

此由饮水聚停不散，复因饮食相搏，致使结积在于肋下，时有弦亘起，或胀痛，或喘息短气，故云癖结。脉紧实者，癖结也。

寒癖候

寒癖之为病，是水饮停积肋下，弦强是也。因遇寒即痛，所以谓之寒癖。脉弦而大者，寒癖也。

饮癖候

饮癖者，由饮水过多，在于肋下不散，又遇冷气相触而痛，即呼为饮癖也。其状肋下弦急，时有水声。

痰癖候

痰癖者，由饮水未散，在于胸府之间，因遇寒热之气相搏，沉滞而成痰也。痰又停聚流移于肋肋之间，有时而痛，即谓之痰癖。

悬癖候

悬癖者，谓癖气在肋肋之间，弦亘而起，咳唾则引肋下悬痛，所以谓之悬癖。

饮酒人痰癖菹痰候

夫饮酒人大渴，渴而饮水，水与酒停聚胸膈之上，蕴积不散，而成癖也。则令呕吐宿水，色如菹汁小豆汁之类，酸苦者，故谓之酒癖菹痰也。

千金方

坚瘕积聚

病有积有聚，何以别之？答曰：积者，阴气也；聚者，阳气也，故阴沉而伏，阳浮而动。气之所积，名曰积；气之所聚，名曰聚。故积者，五脏之所生；聚者，六腑之所

成。故积者，阴气也，其始发有常处，其痛一作病。不离其部，上下有所终始，左右有所穷已；聚者，阳气也，其始发无根本，上下无所留止，其痛无常处，谓之聚也，故以是别知积聚也。经络受病，入于肠胃，五脏积聚，发伏梁、息贲、肥气、否气、奔豚。积

聚之始生，至其已成，奈何？曰：积之始生，得寒乃生，厥止乃成积。人之善病肠中积者，何以候之？曰：皮薄而不泽，肉不坚而淖泽，如此则肠胃伤恶，恶则邪气留止，积聚乃作。肠胃之积，寒温不次，邪气稍止，至其畜积留止，大聚乃起病。有身体腰髀股肱皆肿，环脐而痛，是为何病？曰：病名伏梁，此风

根也，不可动，动之为水溺涩之病，小腹盛，左右上下皆有根者，伏梁也，裹脓血居肠胃之外不可治，治之每切，按之致死，此下则因阴必下脓血，上则迫胃管生王冰云当作出。膈，侠胃管内痛，此久病也难疗，居脐上为逆，慎勿动亟，夺其气溢于大肠而著于膏^①，育之原在脐下，故环脐而痛。

圣 惠 方

积 聚 论

夫积聚者，由阴阳不和，腑藏虚弱，受于风邪，搏于腑藏之气所为也。腑者，阳也；藏者，阴也。阳浮而动，阴沉而伏。积者阴气，五藏所生，始发不离其部，故上下有所终始；聚者阳气，六腑所成，始发无其根本，上下无所留止，其痛无有常处。诸藏受邪，留滞不去，乃成积聚也。肝之积，名曰肥气；心之积，名曰伏梁；脾之积，名曰痞气；肺之积，名曰息贲；肾之积，名曰奔豚，此为五积也。诊其脉弦而紧，积聚也；脉浮而牢者，积聚也。脉横者，胁下有积聚；脉来小沉实者，胃中有积聚，不下食，食即吐出。脉来细软附骨者，积也。脉出在左，积在左；脉出在右，积在右；脉两傍出，积在中央，以部处之。诊得肺积，脉浮而毛，按之辟易时下气逆，背相引痛，少气喜忘，目瞑，皮肤

寒，秋愈夏剧，主皮中时痛，或如虱缘，或如针刺之状，时痒，其色白；诊得心积，脉沉而扎，时上下无常处，病悸，腹中热，面赤咽乾，心烦掌中热^②，甚即唾血，主身痠痲，主血厥^③，夏差冬剧，其色赤；诊得脾积，脉浮大而长，饥则减，饱则见，瞋^④起，邪与谷争，累累如桃李，起见于外，腹满呕泄肠鸣，四肢重，足胫肿，厥不能卧，脾主肌肉损，其色黄；诊得肝积，其脉弦而细，两胁下痛，邪走心下，足胫寒，胁痛引小腹，男子积疝也，女子瘕聚也，身无膏泽，喜转筋，爪甲枯黑，春差秋剧，其色青；诊得肾积，脉沉而急，苦脊与腰相引，饥则见，饱则减，病腰痛，小腹里急，口乾咽肿赤痛，目视眊眊，骨中寒，主髓厥喜忘，其色黑。诊心腹积聚，其脉牢强急者生，虚弱急者死。又积聚之脉，实强者生，沉小者死。

和 剂 指 南

论瘕积气块

瘕积气块，皆因气虚，及寒气、热气、怒气、恚气、喜气、忧气、愁气。内结积聚，坚牢如杯，心腹绞痛，不能饮食，用药渐渐消磨，不能宣利，可与七气汤、丁香丸、青木香丸、木香推气丸、埃积丸、蓬煎丸；积气不散，腹胁膨胀，可与积气丸、三棱煎丸；

心下坚硬，结块冲心，可与温白丸；胀满不思食者，与养脾丸、消食丸、嘉禾散、四君子汤。 管见大全良方又有丁沉透膈汤。

① 膏：备急千金要方作“育”。

② 面赤咽干，心烦掌中热：太平圣惠方无此九字。

③ 主血厥：太平圣惠方无此三字。

④ 瞋：太平圣惠方作“瞑”。

三 因 方

五 积 证 治

五积者，五脏之所积，皆脏气不平，遇时相逆而成。其病如忧伤肺，肺以所胜传肝，遇长夏脾王，传克不行，故成肝积，名曰肥气。肥气者，以其积气藏于肝木之下，犹肥遁于山林也。失志伤肾，肾以所胜传心，遇秋肺王，传克不行，故成心积，名曰伏梁。伏梁者，以其积气横架于育原也。怒则伤肝，肝以所胜传脾，遇冬肾王，传克不行，故成脾积，名曰痞气者，以积气痞塞中脘也。喜则伤心，心以所胜传肺，遇春肝王，传克不行，故成肺积，名曰息贲。息贲者，以积气喘息贲溢也。思则伤脾，脾以所胜传肾，遇夏心王，传克不行，故成肾积，名曰奔豚。奔豚者，犹水畜奔冲于心火也。难经以肥气成于戊己，伏梁成于庚辛，以至奔豚成于丙丁者，正合阴阳施化，休王乘克之大义也。又论曰：病有积，有聚，有馨^①气。积者，藏病也，终始不移；聚者，府病也，发无定处，展转痛移，为可治；馨^②气者，即宿食也，由馨^③饪之邪，从口入；更有息积病，乃气息痹滞于胁下，非导引不行。

六 聚 证 治

六府者，大小肠、胃、胆、膀胱、三焦者也；属于三阳，太阳利清气，阳明泄浊气，少阳化精气，如都会之府，主转输以为常也。六府失常，则壅聚不通，故实而不转，虚而输，随气往来，痛无定处，在上则格，在下则胀，傍攻两胁，如有坯^④块，易于转变，非五脏比。

息 积 证 治

病者胁下满，气逆息难，频岁不愈，名曰息积。因气留滞，痹于胁下，不在脏腑荣卫之间，积久形成，气不干胃，故不妨食，灸之则火热内烁，刺之则反动其经，虽服消化之药，不能独治，宜积以导引助而行之。

癥 瘕 证 治

癥瘕积聚，随气血以分门，故方云以癥瘕属肝部，积聚属肺部，不亦明矣。况七日^⑤火数，属心，盖血生于心；八者木数，属肝，盖血归于肝，虽曰强分，理似不混。夫癥者，坚也，坚则难破；瘕者，煨^⑥也，假物成形。然七癥八瘕之名，经论亦不详出，虽有蛟龙、蛇、鳖、肉、髮、虱、米等七证，初非定名，偶因食物相感而致患耳。若妇人七癥八瘕，则由内外不内外因动伤五脏气血而成，古人将妇人病为痼疾，以蛟龙等为生瘕，然亦不必如此执泥。妇人癥瘕，并属血病，龙蛇鱼鳖等事，皆出偶然，但饮食间误中之，留聚腹脏，假血而成，自有活性，亦犹永徽中僧病噎者，腹有一物，其状如鱼，即生瘕也。与夫宿血停凝，结为胚^⑦块，虽内外所感之不同，治法当以类相从。所谓医者意也，如以败梳治虱瘕，铜屑治龙瘕，曲蘖治米瘕，石灰治髮瘕，如此等类，方论至多，不复繁引，学者可以理解。

① 馨：三因极一病证方论作“𦵏”。
② 馨：三因极一病证方论作“𦵏”。
③ 馨：三因极一病证方论作“𦵏”。
④ 坯：三因极一病证方论作“痞”。
⑤ 日：三因极一病证方论作“者”。
⑥ 煨：三因极一病证方论作“假”。
⑦ 胚：三因极一病证方论作“痞”。

神巧万全方

五积气方论

经论五藏积气，皆因五藏王时，不受所传邪气而成，如肺病传肝，肝复传脾，脾以夏王，王不受邪，肝复欲还肺，肺不肯受，因留为积，故肝之积，名肥气，以仲景戊己日得之，余藏亦如此例言之。肝之积在左胁下，覆如杯，有头足，久不愈，令人瘕疝；心之积，名伏梁，以秋庚辛日得之，其积起于脐上，大如臂，上至于心，一日横于心下，如屋梁也，逼心为难治；脾之积，名痞气，以冬壬癸日得之，其积在胃脘，覆大如杯，

久不愈，令人四肢不用，发黄疸，食不为肌肉；肺之积，名息贲，以春甲乙日得之，在右胁下，覆大如杯，久不愈，令人寒热喘嗽，发肺痛；肾之积，名奔豚，以夏丙丁日得之，其积发于小腹，上至心下，如豚之奔走，上下无时，久不愈，令人喘逆，发骨痿，少气。尝究此说，亦未可必。夫肺病传肝，肝传脾之类，自是传其所胜。夫传所胜者死，若如所言，则五藏之积，皆死候也。其实不然，由寒温失宜，饮食不节，邪气内积，随其藏而成病也。

严氏济生方

积聚论治

夫积有五积，聚有六聚，积者生于五脏之阴气也，聚者成于六腑之阳气也。此由阴阳不和，脏腑虚弱，风邪搏之，所以为积为聚也。有如忧思喜怒之气，人之所不能无者，过则伤乎五脏，逆于四时，传克不行，乃留结而为五积。故在肝曰肥气，在心曰伏梁，在脾曰痞气，在肺曰息贲，在肾曰奔豚，其名不同，其证亦异。肥气之状，在左胁下，大如覆杯，肥大而似有头足，是为肝积。诊其脉，弦而细，其色青，其病两胁下痛，牵引小腹，足寒转筋，男子为积疝，女子为瘕聚。伏梁之状，起于脐下，其大如臂，上至心下，犹梁之横架于胸膈者，是为心积。诊其脉沉而芤，其色赤，其病腹热面赤，咽乾心烦，甚则吐血，令人食少饥瘦。痞气之状，留在胃脘，覆大如杯^①，痞塞不通，是为脾积。诊其脉浮^②大而长，其色黄，其病饥则减，饱则见，腹满呕泄，足肿肉削，久不愈，令人四肢不收。息贲之状，在右胁下，覆大

如杯^③，喘息奔溢，是为肺积。诊其脉，浮而毛，其色白，其病气逆，背痛，少气，喜忘，目瞑，肤寒，皮中时痛，或如虱缘，或如针刺。奔豚之状，发于小腹，上至心下，上下无时，有若豚走之状，是为肾积。诊其脉，沉而急，其色黑，其病饥则见，饱则减，小腹里急，腰痛口乾，目昏骨冷，久不愈，令人骨痿少气。又如六聚之成于六腑则异是矣，何者？六腑属于三阳，太阳利清气，阳明泄浊气，少阳化精气，有如都会之府，主转输以为常也。夫苟六腑失常，则邪气聚而不散，始发既无根本，上下无所留止，其痛亦无常处，故在上则格，在下则胀，傍攻两胁，如有杯块，易于转动，故非五积之比也。凡诊其脉弦而紧者，积聚也；脉浮而牢者，积聚也；脉横者，胁下有积聚也；脉来小沉实者，胃中有积聚也。大抵病各有证，治各有方，如诊心腹积聚，其脉牢强急者生，

① 覆大如杯：济生方作“大如覆杯”。

② 浮：济生方作“微”。

③ 覆大如杯：济生方作“大如覆杯”。

虚弱急者死。又诸脉实强者生，沉小者死，

此又不可不察也。

严氏济生续方

积 评 治

夫积者，伤滞也；伤滞之久，停留不化，则成积矣。且人之藏府，皆因触冒以成疾病，惟脾胃最易受触，盖日用饮食，稍或过多，停滞难化，或吐或呕，或泄或痢。当是之时，法宜推荡，然后助养脾胃。所谓推荡者，更

宜斟量人之虚实，伤滞之轻重而推荡之。停滞一消，则不成积，克化失宜，久之必成积聚○瘕矣。所谓积者，有气积、肉积、酒积、聚①积、食积、痰积，更有妇室月经不通，遂成血积。凡治诸积之要，并载于后，倘有前证，参对②而用之可也。

儒 门 事 亲

五积六聚治同郁断

先贤说五积六聚甚明，惟治法独隐，其言五积曰：肝之积，名曰肥气，在左胁下，如覆杯，有头足，久不已，令人发咳逆痞症，连岁不已者是也；心之积，名曰伏梁，起于脐，大如臂，上至心下，久不已，令人病烦心；脾之积，名曰痞气，在胃脘，覆大如盘，久不已，令人四支不收，发黄疸，饮食不为肌肤，俗呼为食劳黄也；肺之积，名曰息贲，在右胁下，大如覆杯，久不愈，令人洒淅寒热，喘嗽，发肺癰；肾之积，名曰贲豚，发于少腹，上至心下，若豚状，或上或下无时，久不已，令人喘逆，骨痿少气。此五积之状，前贤言之，岂不分明，遍访医门，人人能道，及问治法，不过三棱、广茂、乾漆、硃砂、陈皮、礞石、芭豆之类，复有不明标本者，又从而补之，岂有病积之人，大邪不出，而可以补之乎？至于世之磨积取积之药，余初学医时，苦③曾用之，知其不效，遂为改辄④，因考内经，颯⑤然大悟。内经曰：木郁则达之，火郁发之，土郁夺之，金郁泄之，水郁折之。王太仆曰：达谓吐，发谓汗，夺谓下，泄谓利小便，折谓折其冲逆。此五者，五运为司天所克⑥，故立此五法，与五

积若不相似然。盖五积者，因受胜己之邪，而传于己之所胜，适当王时，拒而不受，复还于胜己者，胜己者不肯受，因留结为积。故肝之积，得于季夏戊己日；心之积，得于秋庚辛日；脾之积，得于冬壬癸日；肺之积，得于春甲乙日；肾之积，得于夏丙丁日。此皆抑郁不伸，而受其邪也，岂待司天克运，然后为之郁哉！且积之成也，或因暴怒、喜、悲、思、恐之气，或伤酸、苦、甘、辛、咸之食，或停温、凉、热、寒之饮，或受风、暑、燥、寒、火、湿之邪，其初甚微，可呼吸按导方寸大而去之，不幸而遇庸医，强补而留之，留而不去，遂成五积。夫肥气者，不独气有余也，其中亦有血矣！盖肝藏血故也。伏梁者，火之郁也，以热药散之则益甚，以火灸之则弥聚。况伏梁证有二，名同而实异，不可不详焉。其一伏梁，上下左右皆有根，在肠胃之外，有大脓血，此伏梁义同肚痛；其一伏梁，身体髀股胫皆肿，环脐而痛，是为风根，不可动，动则为水溺涩之病。此二

① 聚：济生方作“茶”。

② 对：济生方作“酌”。

③ 苦：儒门事亲作“亦”。

④ 辄：儒门事亲作“撤”。

⑤ 颯：儒门事亲作“蹇”。

⑥ 克：儒门事亲作“制”。

者，内经虽言不可动，止谓不可大下，非谓全不可下，恐病去而有害。痞气者，举世皆言寒则痞，内经以为湿则痞，虽因饮冷而得，其阳气为湿所畜，以热攻之则不散，以寒攻之则湿去而寒退矣。息贲者，喘息愤而上行也，此旧说也。余以谓贲者，贲门也，手太阴之筋，结胸里，故贯合贲^①，下抵季胁，其痛^②支转筋，痛甚则成息贲。手心主结于贲^③，其病胸痛息贲。又云：肺下则居贲迫，肝善胁下痛，肝高则上支贲，两玉机微义作门。胁惋为息贲，若是言之，是积气于贲而不散，此灵枢说五藏处，言此贲自是多，故予发之。贲豚者，贲与奔同，铜人言或因读书得之，未必皆然也。肾主骨，此积最深难疗，大忌吐涌，以其在下，止宜下之，故予尝以独圣散吐肥气，搦以木架，必煖室中，吐兼汗也。肝之积，便言风也，吐出数升，后必有血一二滴，勿疑，病当然也，续以磨积之药调之。尝治伏梁，先以茶调散吐之兼汗，以禹功导水夺之，继之以降火之药调之。又尝治痞气，万举万全，先以瓜蒂散，吐其酸苦黄胶腥腐之物三二升，次以导水禹功，下二三十行，末以五苓淡剂等药调之。又尝治息贲，用瓜蒂散，不计四时，置之煖室中，更以火一炉，以助其汗，吐、汗、下三法齐行，此病不可逗遛，久则伤人。又尝治贲豚，以导水通经，三日一下之，一月十下，前后百行，次用治血化气磨积之药调之。此积虽不伤人，亦与人偕老。若六聚之物，在府属阳而无形，亦

无定法，仿此而行之，何难之有。或言余之治积太峻，予曰不然。积之在藏，如陈莖之在江河，且积之在藏中，间多著脂膜曲折之处，区臼之中，陈莖之在江河，不在中流，多在汀湾洄薄之地，遇江河之溢，一漂而去，积之在藏，理亦如之。故予先以丸药驱逐受新^④之食，使无梗塞，其碎著之积，已离而未下，次以散药满胃而下，横江之筏，一壅而尽，设未尽者，以药调之，惟坚积不可用此法，宜以渐除。内经曰：坚者削之，今人言块癖是也。因述九积圆^⑤附于篇末，以俟来哲，知余用心独苦久矣。而世无知者，食积酸心腹满，大黄、牵牛之类，甚者蒙石、芭豆；酒积目黄口乾，葛根、麦蘖之类，甚者甘遂、牵牛；气积噎气痞塞，木香、槟榔之类，甚者枳壳、牵牛；涎积咽如拽锯，朱砂、膩粉之类，甚者瓜蒂、甘遂；痰积涕唾稠粘，半夏、南星之类，甚者瓜蒂、藜芦；癖积两胁刺痛，三棱、广茂之类，甚者甘遂、蝎梢；水积足胫胀满，郁李、商陆之类，甚者甘遂、芫花；血积打扑脓瘀，产后不月，桃仁、地榆之类，甚者虻虫、水蛭；肉积癥瘤核病，膩粉、白丁香，砭刺出血，甚者硃砂、信石。九积皆以气为主，各据所属之状而对治之。今人总此诸药，并为一方，曰可治诸积，大谬也。吾无此病，焉用此药，吾无彼病，焉用彼药，十羊九牧，何所适从，非徒无益，而又害之。

治病百法

诸积不化

夫诸积不化，可用无忧散，每月泻三五次，可用桂苓白术丸散、妙功丸，大忌生硬粘滑、动风发热等物。

① 结胸里故贯合贲：儒门事亲作“结胸里而贯贲，入贲”。

② 痛：儒门事亲作“病”。

③ 贲：儒门事亲作“臂”。

④ 受新：儒门事亲作“新受”。

⑤ 圆：儒门事亲作“图”。

十形三疗

内积形

心下沉积

显庆寺僧应公，有沉积数年，虽不卧床枕，每于四更后，心头闷硬，不能安卧，须起行寺中，习以为常。人莫知为何病，以药请于戴人。戴人令涌出胶涎一二升，如黑矾水，继出黄绿水，又下脓血数升，自尔胸中如失巨山，饮饵无算，安眠至晓。

茶癖

一缙侣，好茶成癖，积在左胁，戴人曰：此与肥气颇同，然痞疔不作，便非肥气。虽病十年，不劳一日，况两手脉沉细，有积故

然。吾治无针灸之苦，但小恼一饷，可享寿尽期。先以茶调散，吐出宿茶水数升，再以木如意榆之，又涌数升，皆作茶色，次以三花神祐丸九十余粒，是夜泻二十余行，脓水相兼，燥粪瘀血，杂然而下，明日以除湿之剂，使服十余日，诸苦悉蠲，神清色莹。

疔气

王亭村一童子入门，状如鞠躬而行，戴人曰：疔气也。令解衣揣之，二道如臂。其家求疗于戴人，先刺其左，如刺重纸，剥然有声而断，令按磨之，立软，其右亦然。观者咸嗟异之。或问，曰：石关穴也。

宣明论

积聚

素问曰：积聚留饮痞隔，中满痞强^①，霍乱吐下，瘕瘕坚硬，腹满，皆大阴湿土，乃脾胃之气，积聚之根也。积者不散，聚者不留，留者不行，饮者停滯，痞者不通，隔者阻也，中满者湿为积，霍乱吐下为留停隔，瘕者微也，瘕假也。斯疾乃五脏六腑阴阳变化兴衰之制也。亢则害，承乃制，极则反矣。谓水得燥则消散，而得湿则不消，乃为积饮也。谓人形精神，与荣卫血气津液，出入通流^②，行以纹^③理闭塞，乃为痞也。谓肠胃隔绝，传化失常，而乃滞也。土主形体，腹满于中央，乃曰中满，以传化失度，故甚则霍乱吐泻也。瘕者，腹中坚硬，按之应手，然水体柔顺，而今反坚硬如地^④者，亢则害，承乃制也。瘕者，中虽硬而忽聚忽散，无其常，故其病未及瘕也。经曰：血不流而薄，故血内凝而乃瘕也。

小肠移热于大肠，乃为瘕瘕，大肠移热于小肠，谓两热相搏，则血溢而为伏瘕，血

涩不利，月事沉滞而^⑤不行，故云为瘕瘕。为瘕与伏同，瘕与疔同，为传写误也。世传冷病，然瘕病亦有热，或阳气郁结，佛热壅滞而坚硬不消者，世传为寒瘕瘕也，或坚痞，腹满急痛，寒主拘挛，故急主痛。寒极血凝泣而反兼土化制之，故坚痞之腹满，或热郁于内而腹满坚结痛不可忍者，皆可为寒，误矣！误矣！何不以脉证辨之。凡诸疾病皆有阴阳寒热，宜以详之。五脏六腑，四季皆有积聚，心之积名曰伏梁，在于脐上，大如臂，上至于心，横于心下，如星^⑥梁，故曰伏梁；肝之积，名曰贲，音肥。气，在左胁下，覆如杯，有头足，久不愈，令人瘕疔；脾之积，名曰痞气，在胃脘，覆大如杯，久不愈，令人四肢不收，发黄疸，食不为肌肤；肺之积，名曰息

① 痞强：宣明论作“湿积”。

② 通流：宣明论作“流通”。

③ 行以纹：宣明论作“谓夫膜”。

④ 地：宣明论作“此”。

⑤ 而：宣明论作“结”。

⑥ 星：宣明论作“屋”。

贲^①，音寘。在右胁下，覆大如杯，久不愈，令人洒淅寒热，喘咳，发为肺痈；肾之积，名曰贲音奔。豚，在于少腹，上至心下，如豚贲走，往来无定，久不愈，令人喘逆，发为骨痿，少气乏力，此谓五脏之积也。常究斯义，

未可悉也。传其所胜者死，传不胜者可治。假令肺病传肝，肝病传脾，脾病传肾，肾病传心^②，肺，皆传所胜，五脏之积^③虚，而内外八^④邪所侵，故留稽不行，遂成积聚，其脉沉细而微者是也。

东垣试效方

五 积 论

黄帝针经百病始生第三云：其成积者，盖厥气生足惋，惋生胫寒，胫寒则血脉凝涩，凝涩则寒气上入于肠胃，入于肠胃则腹胀，腹胀则肠外之汁沫迫聚不得散，日以成积。卒然多饮食则肠满，起居不节，用力过度，则络脉伤，阳络伤则血外溢，血外溢则衄血；阴络伤则血内溢，血内溢则后血。肠胃之络伤，则血溢于肠外，有寒汁沫与血相搏，则并合凝聚不得散，而成积矣。或外中于寒，内伤于忧，怒则气上，逆气上逆，则六输不通，温气不行，凝血蕴裹不散，津液凝涩，渗著而不去，而成积矣。又曰：生于阴者，

盖忧思伤心，重寒伤肺，忿怒伤肝，醉以入房，汗出当风伤脾，用力过度，若入房汗出，浴则伤肾，此内外三部之所生病者是也。故难经中说，五积各有其名，如肝之积名曰肥气，在左胁下，如覆杯，脐左有动气，按之牢若痛者是也，无者非也，余积皆然。治之当察其所痛，以知其应，有余不足，可补则补，可泻则泻，无逆天时，详藏府之高下，如寒者热之，结者散之，客者除之，留者行之，坚者削之，消之、按之、摩之，咸以软之，苦以泻之，全其气药补之，随其所利而行之，节饮食，慎起居，和其中外，可使毕已。不然，遽以大毒之剂攻之，积不能除，反伤正气，终难治也，医者不可不慎！

澹 寮 方

积 聚

方书之五积六聚，证状不同，非谓食物所伤，留滞不去。盖五积者，因喜怒忧思失志，以伤五脏，遇传克不行而成病也。如忧伤肺，肺以所胜传肝，遇长夏脾王，传克不行，故成肝积，名曰肥气，以其积气藏于肝木之下，犹肥遁于山林也。失志伤肾，肾传心，遇秋则传克不行，故成心积，名曰伏梁，以其积气横架于肓原也。怒则伤肝，肝传脾，遇冬则传克不行，故成脾积，名曰痞气，以其积气痞塞中脘也。喜则伤心，心传肺，遇春则传克不行，故成肺积，名曰息贲，以其积气喘息贲溢也。思则伤脾，脾传肾，遇夏则传

克不行，故成肾积，名曰奔豚，以其积气犹水畜奔冲于心火也。六聚者，成于六腑，六腑属三阳，太阳利清气，阳明泄浊气，少阳化精气，如都会之府，主转输以为常，失常则壅聚不通，故实而不转，虚而不输，随气往来，痛无定处，在上则格，在下则胀，傍攻两胁如有坯块，易于转变，非五积之比也。食物伤者，谓之馨气，即馨饪之邪，由口而入是也。本事方鸡峰方议用主对之药颇详。又有息积病，乃气息痹滞于胁下，非导引之则不行也。

① 贲：宣明论此下有“结”字。

② 心：宣明论此下有“心病传”三字。

③ 积：宣明论作“气”。

④ 八：宣明论作“诸”。

人之脏腑，皆因触冒以成疾，脾胃最易受触。盖日用饮食，稍或过多，则停积难化，冷热不调，则吐呕泄痢，膏粱者为尤甚。盖口腹恣纵，不能谨节，近用消化药，或谓饮食既伤于前，难以毒药反攻其后，不复使巴豆、硃砂等药，止用曲蘖之类。不知古今立方用药，各有主对，曲蘖止能消化米谷，如肉食有伤，则非硃砂、阿魏等药不能治也。至于鱼蟹过伤，则须用橘皮、紫苏、生姜，果菜有伤，则须用丁香、桂心，水饮伤则须用牵牛、芫花，固不可一概论也。必审所伤之因，对用其药，则无不愈。其间轻重，则随患人气血虚实，以增损之而已。又有一等虚人，沉积不可直取，当以蜡匮其药。盖蜡能粘逐其病，又可久留肠胃间，又不伤气，能消磨至尽也。又有脾气偏虚，饮食迟化者，止宜助养脾胃，则自能消磨，不须用克化药耳。病久成积聚癥瘕者，则须用三棱、莪术之类。寒冷成积者，轻则附子、厚朴，重则矾石、硫黄。瘀血结块者，则用大黄、桃仁之类。医者宜审详之。鸡峰方。

大抵治积，或以所恶者攻之，以所喜者诱之，则易愈。如硃砂、水银治肉积，神曲、麦蘖治酒积，水蛭、虻虫治血积，木香、槟榔治气积，牵牛、甘遂治水积，雄黄、膩粉治涎积，礞石、巴豆治食积，各从其类也。若用群队之药分其势，则难取效，许嗣宗所谓①猎不知兔，广络原野，冀一人获之，术

亦疏矣。须是认得分明，是何积聚，然后增加用药，不尔，反有所损。嗣宗自谓不著书，在临时变通也。本事方。

鳖瘕方②，谓腹中瘕结如鳖状是也。有食鳖触冷不消而生者，亦有食诸杂肉得冷变化而成者，皆由脾胃气虚弱而遇冷，则不能克消所致。瘕言假者，谓其有形假而可推移也。昔曾有人共奴俱患鳖瘕，奴在前死，遂破其腹，得一白鳖，仍故活。有人乘白马来看鳖，白马遂尿，随落鳖上，即缩头及③寻以马尿灌之，即化为水。其主曰：吾将差矣。即服之，果如其言得差。巢氏病源。

汾州王氏得病，右胁有声如虾蟆，常欲手按之，不则声声相接，群医弗能辨。闻晋阳山人赵峦善诊，命诊之。峦曰：此因惊气入于脏腑，不治而成疾，故常作声。王氏曰：因边水行次有大虾蟆跃高数尺，蟆作一声，氏忽惊叫，便觉右胁牵痛，自后作声，尚似虾蟆也。峦乃与六神丹服之。来日取下青涎类虾蟆之衣，遂差。峦言诊王氏脉，右关脉伏结，积病也，故止作积病治，用六神丹泄之而愈。名医录。

瘕瘕之状虽同而不动者为瘕，其治有法；而可推移者名瘕，瘕病轻于瘕。瘕不动者，必死之候，其发语声嘶，挹言语而不出。此人食结在腹，其病寒，口中常有水出，四肢洒洒如疟，饮食不能，郁郁而痛，此食瘕也。医说。

卫生宝鉴

养正积自除

真定王君用，年一十九岁，病积，脐左连胁如覆杯，腹胀如鼓，多青络脉，喘不能卧，时值暑雨，加之自利完谷，日晡潮热，夜有盗汗，以危急来求治。予往视之，脉得浮数，按之有④力，谓病家曰：凡治积非有毒之剂攻之则不可，今脉虚弱如此，岂敢以

常法治之。遂投分渗益胃之剂数服，而清便自调，杂以升降阴阳，进食和气，而腹大减，胃气稍平，间以削之，不月余良愈。先师尝曰：洁古老人有云：养正积自除。譬之满坐

① 谓：普济本事方此下有“譬犹”二字。

② 方：诸病源候论作“者”。

③ 及：诸病源候论此下有“脚”字。

④ 有：卫生宝鉴同。按下文文义应作“无”。

皆君子，纵有一小人，自无容地而出。今令真气实，胃气强，积自消矣。洁古之言，岂欺我哉！内经云：大积大聚，衰其大半而止。

满实中有积气，大毒之剂尚不可过，况虚中有积者乎？此亦治积之一端也。邪正虚实，宜精审焉。

医方集成

积 聚

五积六聚者，五脏六腑之有所积聚也。其为病，诸书所载，皆以内为喜怒忧思七情之气，克制五脏，结而不散，乃成积聚之证。故忧伤肺者，以所胜传之肝，遇夏则脾土旺，传克不行，故成肝积，名曰肥气。其状在左肋下，大如覆杯，似有头足，诊其脉弦而细，其色青，两肋下痛引小腹，男子为积疝，女子为瘕聚。失志伤肾者，以所胜传心，遇秋则金肺旺，传克不行，故成心积，名曰伏梁。其状起于脐下，大如臂，犹梁之横架于胸膈间，诊其脉沉细而扎，其色赤，腹热心烦，面赤咽乾，令人食少羸瘦。甚则吐血。怒伤肝者，以所胜传脾，遇冬则肾水旺，传克不行，故成脾积，名曰痞气。其状见于胃脘，大如覆杯，痞塞不通，诊其脉浮大而长，其色黄，遇饥则减，遇饱则见，腹常满而足肿，兼以呕泄，久则肉削，令人四肢不收。喜伤

心者，以所胜传肺，遇春则肝木旺，传克不行，故成肺积，名曰息贲。其状覆在右肋下，大如杯样，喘息奔溢，诊其脉浮而毛，其色白，气逆背痛，目喜闭而肤寒，皮中时痛如刺，或如虱缘。思伤脾者，以所胜传肾，遇夏则心火旺，传克不行，故成肾积，名曰奔豚。其状发于小腹，或凑心下，上下无时，有若奔走之状，诊其脉沉而急，其色黑，饥则见，饱则灭，小腹里急，腰痛骨冷，眼昏口乾，久则令人骨痿少气。至如六聚之在六腑，其痛上下亦无常处，在上则格，在下则胀，旁攻两肋如有坯块，易于转动，此其与五积为异耳。虽曰气之积聚而成此证，余忖度之，必是因气结聚痰饮，或是积聚之物，而后能坚硬如此。发萌之初，早能辨其脉证，投以药饵，或以导引之法，尤云庶几。若其见形于皮肤之下，药入肠胃，熏蒸之所不及，诚为难治之证。凡积聚之脉实强者生，沉小者死。

永类铃方^①

五 积 六 聚

五积生于五脏之阴气，其始发有常处，其痛不离其部；六聚成于六腑之阳气，其始发无根本，上下无所留止，其痛无常处；阴阳不和，藏府虚弱，风邪搏之，忧喜乘之，伤五藏，逆四时，乃留结而为积聚矣。七瘕者，微聚成块；八瘕者，假物成形，牛肉龙精鬘痕桃生之属。瘕伤食，瘕伤血，痞伤气，癖伤精，其七情所伤，胜复传克不行，遂伤本藏，所因悉见于三因方中。

脉弦而紧，浮而牢，皆积聚也。脉横者，肋下有积聚也。脉来沉实，胃中积聚。坚强实急者，生；虚弱沉小者，死。

肝，肥气，脉弦细，盛也。左肋大如杯，似有头足，色青，两肋下痛，牵引小腹，足寒转筋，男为积疝，女为瘕聚，三因肥气丸，本事硃砂丸，御院助气丸。

心，伏梁，脉沉扎，实也。起于脐上，大如臂，上至心下，如梁之横架，腹热面赤，

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

咽乾心烦，色赤，甚则吐血，食少，三因伏梁丸，局方温白丸。

脾积，痞气，脉浮大，塞也。留于胃脘，痞塞不通，色黄，病饥则减，饱则见，腹满呕泄，足肿肉削，久则四肢不收，局方脾积丸，杨氏姜合丸，简易胜红丸，本事枳壳散。

肺，息贲，脉浮毛，或息或贲，右胁下如杯，喘息气逆，背痛少气，喜忘，目瞑，皮寒时痛，如虫缘针刺，气不干胃能食，三因息贲丸，局方撞气阿魏丸，温白丸。虚寒痰块，济生妙应丸，磨积丸。

肾，奔豚，脉沉急，动也。发于小腹，上至心下，上下无时，如豚走，色黑，饥则见，饱则减，小腹里急，腰痛，口乾目昏，骨冷，久则骨痿少气，三因奔豚丸，散聚汤。气奔脉搏无外证，七气汤加吴茱萸，济生大七气汤，香棱丸。

诸种外因积聚，体虚人不宜直攻，宜以蜡匮药，庶肠胃中能粘逐其病。

米谷：神曲、麦蘖、鸡肉^①金、碎仁主之。

茶饮：茱萸、川椒、乾姜、姜黄、莪术作丸，麝香汤下。

肉脯：硝石、硃砂、阿魏。

六畜胎子：带白陈皮煎汁，豆豉汁和姜汁服之。

果菜：丁香、麝香、桂末。

鱼鳖：橘皮、陈紫苏煎汤，姜汁磨南木香服。

酒疸：神曲、麦蘖、硃砂、雄黄、桔枸子。

水饮癖：枳实汤加茯苓，神保丸，生五苓下小理中丸，余见痰饮门。

宿食：脾胃宿食，类感应脾积之属。

痰癖胁痛：厚朴、枳实、桔凡、姜、术、泽泻、朴消、芫花。

粉面：萝卜子、姜、酒。

笋蕨硬物：荸荠、三棱、莪术、砂仁。

瘀血：乾漆、桃仁、鳖甲、大黄、川牛膝。

九虫：雄黄、锡灰、芫萸、雷丸、石榴根、榧子实。

医 林 方

积 聚

积者，阴气也；聚者，阳气也。经曰：血不流而薄，故血内凝而为瘕也。小肠移热于大肠，乃为疝瘕。大肠移热于小肠，两热相搏，则为伏瘕。积聚，留饮痞膈，中满吐

下，瘕瘕坚硬，腹满，皆太阴湿土，乃脾胃气积聚也。是以心之积名曰伏梁，肝之积名曰肥气，脾积痞气是也，息贲之积属于肺，奔豚之积属于肾。此皆以胜相加，因而作也。

施圆端效方

诸 积 聚

经脉流行不止，环周不休，寒气入经而稽迟，泣而不行，客于脉外则血少，客于脉中则气不通，故卒然痛，因重中于寒，则痛

久矣。血气稽留不得行，故宿昔而成积矣。在藏为积，在府为聚。积以坚而不去，动气随方；聚则隐显去来，微则逆之，甚则从之，实新通泄，虚久导磨。

^① 肉：按文义应作“内”。

玉机微义

积 聚

诸经叙积之始

黄帝针经百病始生第三云：积者，盖厥气生足惋，惋生胫寒，云云。津液凝涩渗著而不去而成积矣。详见东垣试效方。

难经曰：肝之积名曰肥气，见后方下云云。以季夏戊己日得之，何以言之？肺病传于肝，肝当传脾，脾季夏适王，王者不受邪，肝复欲还肺，肺不肯受，故留结为积，故知肥气以季夏戊己日得之。心之积名曰伏梁云云，脾之积名曰痞气云云，肺之积名曰息贲云云，肾之积名曰奔豚云云。并见本文。

按：滑氏本义曰：越人之意，盖以五行之道，推其理势之所有者，演而成文耳。初不必论其情感，亦不必论其还不还，与其必然否也。读者但以所胜传不胜，及王者不受邪，遂留结为积观之，则不以辞害志，而思过半矣。谨按：越人论五脏积，传受之本病也。然针经又主络脉伤及饮食七情所致，而论之可谓详悉。然今较之，积聚因饮食伤及七情而成者多，且三因方于五积无主治引经，况他书乎？故其法不取，今以东垣方附于后。

脉法

脉经曰：脉来细而附骨者，积也。寸口积在胸中；微出寸口积在喉中；关上积在脐傍；上关上积在心下；微下关积在少腹；尺积在气街。脉出在右，积在右；脉出在左，积在左；脉两出，积在中央，各以其部处之。脉来小沉而实者①，胃中有积聚，不下食，食即吐；肺积脉浮而毛，按之辟易；心积脉沉而扎，上下无常处；肝积脉弦而细；肾积脉沉而急。脉沉重而中散者，因寒食成瘕。脉左转而沉重者，气瘕阳②在胸中。右转出不至寸口者，内有肉瘕也。

论积聚瘕瘕不同

难经曰：积者阴气也，聚者阳气也云云，以是别知积聚也。详见千金方。

原病式曰：瘕者腹中坚硬，按之应手云云，传写误尔。详见宣明论。

谨按：积者，实停蓄之总名。瘕者，有所成而名之，亦皆积尔。瘕者，血病也，似不可言为聚。聚者，阳气也。然大小肠移热为瘕，如此则亦聚尔。但前人施治，亦未见有分其异同者。唯丹溪先生曰：积块在中为痰饮，在左为血积，在右为食积。气不能作块成聚，乃有形之物，疾③与食积死血尔。此深得病情之旨，学者可因此例而求诸。

论积聚分三因

陈无择云：瘕瘕属肝部，积聚属肺部。夫瘕者坚也，瘕者假也，假物而成形。然七瘕八瘕之名，经论亦不详出，虽有蛟蛇螫肉发虱米等七证，初非定名，偶因食物相感而致患尔。若妇人瘕瘕，则由内外不内外因动伤五脏气血而成，古人谓为痼疾。以蛟蛇等为生瘕，然亦不必泥此，并属血病。蛇髮等事百④出偶然，但饮食间误中之，留聚假血而成，自有活性，亦犹永徽中僧病噎者，腹中有一物，其状如鱼，即生瘕也。

按：此论积聚等属脏部，盖分气血尔，亦不必拘此。然生瘕示⑤有外因而成者，如昔之徐之才治取蛤精疾生于足间者，若此，陈于三因何不之及。

论妇人肠重石瘕之⑥ 详见妇人门。

论五积六聚治同郁断

子和曰：且积之成也云云，仿此而行之，何难之有。详见儒门事亲。

- ① 者：玉机微义此下有“脾”字。
- ② 阳：玉机微义作“积”。
- ③ 疾：玉机微义作“瘕”。
- ④ 百：玉机微义作“皆”。
- ⑤ 示：玉机微义作“亦”。
- ⑥ 之：玉机微义此下有“积”字。

按：此论五积之异同，可谓极备病愤之要。积为郁而用吐法，更甚得古人之妙矣。但每吐后，继之以禹功导水之剂，则不可为例。矧古人施吐，必本积因而用药，如徐文伯以油为宫人吐髮瘦，褚澄以蒜为李道念吐鸡子积，甄权以推黄为人吐髮瘦成蛇者，盖所因不同，而用药殊也。大抵禹功、五苓之剂，十下百行等法，用于湿热盛实及体厚者则可，设有阴虚气痿，积聚而实血气弱者，岂可例用乎？

论痰积饮积主于湿 详见咳嗽门。

论治积大法

许学士云：大抵治积云云，要在临时通变也。 详见瘧方。

谨按：诸积有不因气动而成者，如偶有所食，或误吞钱物之类是也。因气动而成者，如七情所致，或饮食劳倦，或五脏传受之类是也。故所积之物不一，气血之聚有殊，或成蛊疣生瘕之类难测，故须是认得分明，是何积聚，用药宜各从其类。然亦要看元气虚实，或攻取峻削，或养正渐除可也，不尔，则岂但有损而已。

论养正积自除

卫生宝鉴曰：洁古云养正积自除云云，邪正虚实，宜详审焉。 详见本方。

按：或云积非下之不可，今言养正而后积除，将以待正气而除乎？将以待药力而除乎？然人之有积，则皆为身中之邪气，若君子座中之有小人也，惟其调正气，则真气运行，不失其常，而积自除。夫君子众而正直在位，其小人自然退避矣。不然则正气虚而真气乖，致积增膜隔胃乱，真正气绝而死矣。亦若小人得志，则政乱法坏，而君子有所不能制焉。且夫养正者，非为饮食起居之间也。盖积既成矣，形渐悴矣，必用调养，使荣卫充实，而积自除，余有坚而不去者，方可亟下之。此先补后攻，期于邪去正复而后已。然除之不以渐，则必有颠覆之害矣。若昔之武氏，斫丧唐宗几于改物，尚赖狄张诸公匡扶之力，渐除党与兴复不^①祚。惜乎中宗，不鉴前轍之失，而留三思，驯致韦氏之祸。其犹积余之尚在者，而不亟下之，更不慎守禁戒，遂纵口嗜欲，病证复起而不可制，其有不丧身者，未之有也。

^① 不。玉机微义作“丕”。

积聚门二

千金方

坚癥积聚

三台丸：治五脏寒热积聚，腹胀肠鸣而噫，食不生肌肤，甚者呕逆。若伤寒寒症已愈，令不复发，食后服五丸，饮多者①十丸。常服令人大小便调和，长肌肉方。

大黄 熬 前胡 各二两 消石 葶苈 杏仁 各一升 厚朴 附子 细辛 半夏 各壹两 茯苓 半两

右十味为末，蜜和捣五千杵，丸如梧子大，服五丸，稍加至十丸，以知为度。

五石乌头丸：治男子女人百病，虚弱劳冷宿寒久癖，及癥瘕积聚，或呕逆不下食，并风湿诸病，无不治之者。

钟乳 炼 硫黄 矾石 紫石英 赤石脂 枳实 甘草 白术 紫菀 山茱萸 防风 白薇 桔梗 天雄 皂荚 细辛 苁蓉 人参 附子 藜芦② 壹两六铢 麦门冬 乾姜 蜀椒 吴茱萸 桂心 各二两半 乌头 三两 厚朴 远志 茯苓 各壹两半 当归 二两 枣膏 五合 乾地黄 壹两十八铢

右三十二味为末，蜜和捣五千杵，丸如梧子大，酒服十丸，日三，稍加之。

乌头丸：治男子女人寒冷，腹内积聚，邪气往来，厥逆抢心，心痛痹闷，吐下不止，妇人产后羸瘦方。

乌头 十五枚 吴茱萸 蜀椒 乾姜 桂心 各二两半 乾地黄 两半 前胡 细辛 人参 芎藭 白术③ 壹两六铢 皂荚 紫菀 白薇 芍药 各十八铢

右十五味为末，蜜丸如梧子大，酒下十

丸，日三，稍加之，以知为度。

治心腹疝瘕，胁下及小腹满，坚痛有积，寒气入腹，使人腹中冷，发甚则上抢心气满，饮食喜呕方：

大黄 茯苓 各壹两半 桂心 黄芩 吴茱萸 细辛 人参 蜀椒 乾姜④ 壹两六铢 男发灰 半两 牡丹 甘草 芎藭 苁蓉 廔虫 各十八铢 芍药 防葵 虻虫 厚朴 半夏 各壹两

右二十味为末，蜜丸如梧子大，服五丸，日再，渐加之。

恒山丸：治胁下邪气积聚，往来寒热，如温疟方。

恒山 蜀椒⑤ 白薇 桂心 蛇甲 白术 附子 鳖甲 廔虫 贝齿 各壹两半 蜚虻 六铢

右十壹味为末，蜜丸如梧子大，以米泔清服五丸，日三。

又方：

蒸鼠坏土熨之，冷即易，腹中切痛，炒盐半升令焦，内汤中饮之，大吐差。若手足痛者，烧青布内小口器中，薰痛处。

神明度命丸：治久患腹内积聚，大小便不通，气上抢心，腹中胀满，逆害饮食方。

大黄 芍药 各二两

右二味为末，蜜丸如梧子大，服四丸，日三，不知可加至六七丸，以知为度。

治万病积聚方：

- ① 者：备急千金要方此下有“吞”字。
- ② 芦：备急千金要方此下注有“各”字。
- ③ 术：备急千金要方此下注有“各”字。
- ④ 姜：备急千金要方此下注有“各”字。
- ⑤ 椒：备急千金要方作“濯”。

七八月收蒺藜子，不限多少，以水煮过熟，取滓爆令乾，捣筛，蜜丸如梧子大，酒服七丸，以知为度，其汁煎如饴服之。

陷胸汤：治胸中心下结积，饮食不消方。

栝蒌实 大黄 黄连 各二两 甘草①一两
右四味咬咀，以水五升，煮取二升五合，分三服。

太乙神明陷冰丸：治诸疾，破积聚，心下支满，寒热鬼注，长病咳逆唾噎，辟除众恶，杀鬼逐邪气，恶②胸中结气，咽中闭塞，有进有退，绕脐侧侧，随上下按之挑手，心中愠愠如有虫状，毒注相染灭门。

雄黄 油煮一日 丹砂 礞石 当归 大黄 各二两 巴豆 壹两 犀角 鬼白 射罔 藜芦 各壹两 真珠 附子 各壹两半 麝香 牛黄 人参 各半两 蜈蚣 蜥蜴 各壹枚 芫青 五枚 乌头 八枚 杏仁 四十枚 斑猫 七枚 樗鸡 地胆 各三七枚 桂心 三两

右二十四味为末，蜜和捣三万杵，丸如小豆大，先食饮服二丸，日二，不知稍加，仍以药二丸安门户上，令众恶不敢近家③，及视病人，夜行独宿，服二丸，令众恶不敢近。伤寒服之，无不即瘥。

蜥蜴丸：治瘕坚水肿，蜚尸、遁尸、百注、尸注、骨血相注，恶气鬼忤，蛊毒邪气往来，梦寤存亡，留饮结积，虎狼所啖，獠犬所咋，鸩毒入人五脏，服药已，消杀其毒。食不消，妇人邪鬼忤亦能遣之。

蜥蜴 蜈蚣 各二枚 地胆 五十枚 虺虫 虻虫 杏仁 各三十枚 蜣螂 十四枚 朴消 巴豆 各壹两十八铢 欬冬花 犀角 桃奴 泽漆 桑赤鸡 鬼督邮 各一十八铢 芍药 虎骨 各一两半 甘草 乾姜 各壹两 甘遂 一两六铢

右二十味为末，别治巴豆杏仁如膏，内药末研调，下蜜捣二万杵，丸如麻子，先食饮服三丸，日一，不知加之。不敢吐下者，一丸④。有人风冷注癖坚二十年者得瘥。

大五明狼毒丸：治坚癖痞在人胸胁，

或在心腹方。

狼毒 乾地黄⑤ 四两 附子 大黄 苁蓉 人参 当归 细辛 蜀椒 五味子 茵茹 熟令 烟尽。各一两 半夏 二两 乾姜 桂心 各一两半 芫花 莽草 厚朴 防己 旋复花⑥ 半两 杏仁 三十枚 巴豆 二十四枚

右二十壹味为末，蜜和丸如梧子，服二丸，日二夜一，以知为度。

小狼毒丸：治同前。

狼毒 三两 附子 旋复花 半夏 茵茹 白附子 各二两

右六味为末，蜜和捣五千杵，丸如梧子大，饮服三丸，肘后方食前日三服，加至十丸，日三。肘后方无半夏、白附子、茵茹，只三味

狼毒丸：治坚癖方。

狼毒 五两 半夏 杏仁 各三两 桂心 四两 附子 蜀椒 细辛 各二两

右七味为末，别捣杏仁，蜜和丸如大豆，饮服二丸。

甘遂汤：治暴坚久痞，腹有坚者方。

甘遂 黄芩 芒消 桂心 细辛 各壹两 大黄 三两

右六味咬咀，以水八升，煮取二升半，分三服。

治卒暴瘕，腹中有物，坚如石，痛如斫刺，昼夜啼呼，不治百日必死。牛膝二斤咬咀，曝令乾，以酒壹斗浸之，密塞器口，煎取半，服半升，一服便吐去宿食，神效。圣惠方：牛膝 一斤，去苗，性。右以酒壹斗渍，密封于热灰火中，暖令味出，每于食前，量力频服，以差为度。

治卒暴瘕方：

捣碎商陆根，蒸之，以新布籍腹，以药铺著其上，以衣物覆其上，冷复易之，数日

① 甘草：备急千金要方作“甘遂”。

② 恶：备急千金要方作“鬼击客忤中恶”。

③ 不敢近家：备急千金要方作“不近”。

④ 丸：备急千金要方此下有“日一服”。

⑤ 黄：备急千金要方此下注有“各”字。

⑥ 花：备急千金要方此下注有“各”字。

用之，旦夕勿息。圣惠方治卒暴癥，腹中有物如石，痛如刀刺，昼夜啼呼。右用商陆根不限多少，锉，捣，蒸之，以新布裹熨病上，冷即换之。 琐碎录同。

又方

蒜 十片，取五月五日户上者，去皮 肘后方葫十斤，去皮 桂 壹尺二寸 灶中黄土 如鸡子大壹枚 肘后如鸭子壹枚

右三味合捣，以淳苦酒和，涂布上以掩病处，不过三日消。肘后不过三差。凡蒜亦佳^①。

圣惠方：蒜 二斤 桂心 壹两 伏龙肝 壹两 右件药，合捣，以醇醋和之如泥，便摊于布上，罨病处，罨三日差，逐日换之。

野葛膏：治卒暴癥方。

野葛 壹尺 当归 附子 雄黄 油煮壹日 细辛 各壹两 蜀椒 半两 乌头 二两 巴豆 壹百枚

右八味咬咀，以大醋浸壹宿，猪膏二斤煎附子色黄，去滓，内雄黄粉，搅至凝，傅布上以掩癥处，复以油重布，上复著十重纸，以熨斗盛火著其上，常令热，日三夜二，须膏乾为度^②。

消石大丸：治十二癥瘕，及妇人带下，绝产无子，并欲服寒食散而腹中有癥瘕实者。当先服大丸下之，后与寒食散大丸，不下水谷，但下病耳，不令人困方。

消石 六两，朴消亦得 大黄 八两 人参、甘草 各二两

右四味为末，以三年苦酒三升，置铜器中，以竹筴拄器中，壹升作壹刻，凡三升作三刻，以置火上，先内大黄，常搅不息手^③，使微沸尽壹刻，乃内余药；又尽壹刻^④余壹刻，极微火使可丸，如鸡子中黄。凡合药，当先斋戒壹宿，勿令小儿女人奴婢等见之，欲下病者用二丸，若不能服大丸者，可分作小丸，然亦不可过四丸也。丸欲令大，不欲令细，能不分为善。若人羸者可少与^⑤，强者可^⑥二十日五^⑦服，和调半日乃下。若妇人服之下者，或如鸡肝，或如米汁，正赤黑，或壹升，或三升，下后慎风冷，作一杯粥食之，然后作羹臠自养，如产妇法，六月则有

子，禁生鱼猪肉、辛菜。若寒食散者，自如药法，不与此同日一服。

土瓜丸：治诸藏寒气，积聚，烦满热饮，食中蛊毒，或食生物，及水中蛊卵生入腹，而成虫蛇。若为鱼鳖，留饮宿食，妇人产瘕带下百病，阴阳不通利，大小便不节，绝伤堕落，寒热交结，唇口焦黑，身体消瘦，嗜卧少食多臃，产乳胞中余疾，股里热少^⑧腹中急结，痛引阴中方。

土瓜根^⑨ 桔梗 各半升，末 大黄 壹斤，蒸二斗米下，暴乾 杏仁 壹升

右四味为末，蜜丸如梧子大，空腹饮服三丸，日三，不知加之，以知为度。

治凡所食不消方：取其余类烧作末，酒服方寸匕，便吐去宿食，即瘥。有食桃不消作病者，以时无桃，就树间得槁桃烧服之，登时吐，病出甚良。

治卒食不消，欲成癥积方：煎艾汁如饴，取半升作一服，便刺吐，去宿食神良。古今录验方：白艾五尺围壹束，薏苡根壹大把，貳味同煎。

治食鱼肉等成癥结在腹内，并诸毒气方：狗屎五升烧末，绵裹，以酒一斗，浸再宿，滤取清，分十服，日三，三日令尽，随所食癥结即出。

治杂食瘀实不消，心腹坚痛者方：以水三升，煮白盐一升，令消，分三服，刺吐去所食，并治暴癥。

治癥坚，心下有物大如杯，不得食，食则腹满，心腹绞痛方：

葶苈子 大黄 各二两 泽漆 四两

右三味^⑩，别研葶苈为膏，其二味捣五

① 凡蒜亦佳：备急千金要方此下有“肘后方不用桂”句。

② 为度：备急千金要方作“益良”。

③ 手：备急千金要方无此字。

④ 刻：备急千金要方此下有“有”字。

⑤ 与：备急千金要方作“食”。

⑥ 可：备急千金要方作“不须食”。

⑦ 五：备急千金要方此下有“度”字。

⑧ 少：备急千金要方作“心”。

⑨ 根：备急千金要方此下注有“末”字。

⑩ 味：备急千金要方此下有“末之”二字。

百杵，入蜜更捣千杵，和丸如梧子大，服五丸，不知加之，日三。

治小腹坚大如盘，胸中满胀，食不消化，妇人瘦瘠者方：

暖水服发灰壹方寸匕，日再，并灸肋端。

又方：饮服上好曲末方寸匕，日三，又灸三焦输随年壮，瘥。

治伏梁气方：

白马尿铜器中盛取，每旦服一升。

治瘕瘕方：

榲桲白皮煎令可丸服之，取知，病动若下，减之。

椒熨方：治患瘕结病，及瓜病似瓜形，日月形，或在脐左右，或在脐上下，或若瘕在左右肋下，或当心如合子大^①，法先针其足，以椒熨之。

取一新盆子受一斗者，底钻一百二十孔，孔上著椒三合，上著壹重纸，纸上著冷灰壹升，冷灰上著热灰半升，上著刚炭火壹斤，经一食顷，盆底热彻当病上，初安毡壹重，即安火盆，火盆大热以渐更加壹重，若火更热不可忍，加至三重暂歇，进一口冷饮，还上火消二分许即停止。经三日勿著，及至七日，决得顿瘥。然后食美食自补，若小不瘥，作露宿丸^②服之。

治腹中积瘕方：

葶苈子壹升熬，以酒五升，浸七日，每服三合，寿域神方、卫生易简方同。日三。

治蛇瘕方：

白马尾切长五分，以酒服方寸匕，大者自出，更服二分者壹方寸匕，中者亦出，更服三分者壹方寸匕，小者复出，不可顿作一服，杀人。马尾壹本作马毛。

大黄汤：治蛇瘕方。

大黄 茯苓 各半两，壹本作黄芩 乌贼骨 二枚 皂荚 六枚，如猪牙者 甘草 如指大者，壹尺 芒消 如鸡子，壹枚

右六味咬咀，以水六升，煮三五^③沸，去滓内消，适寒温尽服之，十日壹剂，作如

上法^④，宿勿食，平旦空腹^⑤服，病根当下也。

治鳖瘕，腹坚硬肿起大如盆，眠卧不得方：食中得病为鳖瘕，在心下坚强。

取蓝一斤捣水三升，绞取汁，每服一升，日二。

又方：蒴藋根白皮壹握，研取汁，以水和，顿服之。

又方：白马尿一升，鸡子三枚，取白，合煎取二合，空腹顿服，不移时，当吐病出。

寿域神方、卫生易简方同。

又方：鸡屎壹升，炒令黄，取五合，以酒壹升浸，取半捣为末，以所浸酒服方寸匕，日二服，三日中作壹剂。

治蛟龙病。开皇六年三月八日，有人食芹得之，其人病发似癰，面色青黄，因食寒食饧过多，便吐出，状似蛟龙，有头有尾^⑥服寒食饧三斗，大验。 圣惠方治蛟龙病，三月八日，近海及水边，因食生芹菜，为蛟龙子生在芹菜上，食入腹，变成龙子，须慎之。其病发似癰，面色青黄，小腹胀状如怀妊，宜食寒食饧方：寒食饧^⑦三升，右每服五合，壹日三服，吐出蛟龙，有两头。开皇六年，又灞桥有人吐出蛟龙大验。

山野人有啮虱在腹，生长为虱瘕病，治之方：

故败篋子 故败梳 各壹枚

右二件，各破为两分，各取壹分，烧为末；又取壹分，以水五升，煮取壹升，服上件烧末，顿服即出。

常欲食米，若不得米，则胸中清水出，为米瘕，治之方：

鸡屎 壹升 白米 五合

右二味合炒令米焦，捣末，以水二升顿

① 大：备急千金要方此下有“复有手脚，治之”等六字。

② 露宿丸：备急千金要方注明方在第十六卷中。查其组方及服法为：“附子 乌头 桂心 矾石各四两 右四味末之，蜜丸，以酒服如胡豆三丸，日三，加至十丸药耐寒冷。忌热食近火，宜冷食饮”。

③ 五：备急千金要方无此字。

④ 法：备急千金要方此下有“欲服之”三字。

⑤ 空腹：备急千金要方无此二字。

⑥ 尾：备急千金要方此下有“从此有人患此疾，令”句。

服取尽。须臾吐出，病如研米，若无米当出痰。自此永憎米不复食之矣。圣惠方治米瘕，其人恒欲食生米，常吐酸水，若食米，则胸中清水止，宜服此方。鸡粪^{半合} 白术^{半合} 右件药合炒，取米焦为度，捣细罗为散，用水壹中盏，调顿服取尽，少时即吐，吐出病如米末也。

人有思肉不已，食讫复思者，为肉瘕，治之方：

空腹饮白马尿三升，吐有肉出，不^①出必死。

食中有发不觉，因食而入，久即胸间如有虫状，上下去来，惟欲饮油，一日之中，

乃至三二升，不欲饮食者，为发瘕方：

油壹升^{圣惠方一斤}。以香泽煎之，大锤劳^{圣惠方大钞罗}。贮之，安病人头边，令口鼻临油上，勿令得饮，傅鼻面令有香气，当叫唤取饮，不得与之，必当疲极大睡，其发瘕当从口出^②，令壹人专守视之，并备石灰壹裹，见瘕出以灰粉手捉瘕抽出，及尽^③，即是发也。初从腹中出，形如不流水中浓菜，^{圣惠方茸菜}。随发长短，形亦如之。

又方：酒三升，煮猪脂二升三沸，服一升，日二，白马尿服之亦佳。无白马，白牛亦得。

千金翼方

大补养

草乌头丸：破积聚，治积结，冷聚，阳道弱，大便有血，妇人产后血出不止方。

乌头^{十五分} 炮，去皮 大黄 乾姜 厚朴^炙 吴茱萸 芍药 前胡 芎藭 当归 细辛 桂心^{各五分} 蜀椒^{三分}，去目闭口者，汗 白薇^{半两} 黄芩 白术 人参 紫菀 甘草^炙。各壹两

右壹十八味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子大，酒服十丸，日三服，渐渐加之。

大理中露宿丸：主风劳，四十年癖绝

冷，并主咳逆上气方。

人参 桂心 吴茱萸 乌头^{炮，去皮} 矾石^{烧，等分}

右五味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子大，酒服三丸，日再，以知为度。

凶奴露宿丸：主毒冷方。

矾石^烧 桔梗 皂荚^{炙，去皮子} 乾姜 附子^{炮，去皮} 吴茱萸^{等分}

右六味，捣筛为末，炼蜜和丸，如梧子大，饮服三丸，日再，稍加以知为度。

千金月令

主痼癖久不差方：

大黄^{十两} 鳖甲^{五两} 炙 朴消^{三两}

右捣筛为末，以三年米酢，和大黄如稀

粥，于瓷器中盛，重汤煎，待欲堪丸，下鳖甲末及朴消和之，众手丸如桐子大，空腹酒饮任下三十丸，忌人苋。

① 不：备急千金要方作“肉不”字。

② 出：备急千金要方此下有“饮油”二字。

③ 及尽：备急千金要方作“须臾抽尽”。

圣惠方一

积聚

治肝积气诸方

夫肝之积，名曰肥气。在左胁下，如覆杯，有头足，久不愈，令人发瘕疟，连岁月不已，以仲夏戊己得之。何以言之？肺病传肝，肝当传脾，脾以仲夏适王，王者不受邪，肝复欲还肺，肺不肯受，故留结为积，故知肥气以仲夏得之也。

治肥气在左胁下，似覆杯，咽酸吐水，面目萎黄，胸膈不利，宜服蓬蘽根散方：

蓬蘽根 二两，性 牡丹 壹两 赤芍药 壹两 桂心 三分 京三棱 壹两，炮裂 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓢 槟榔 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治肥气在左胁下，结聚成块，心腹妨实，不欲饮食，宜服防葵散方：

防葵 一两 诃梨勒皮 三分 白术 三分 郁李仁 三分，汤浸去皮，微炒 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 桂心 三分 枳实 半两，麸炒微黄 木香 三分 槟榔 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治肥气在左胁下，按之坚，不能食，脉候弦而紧，肌体萎瘠^①，宜服鳖甲散方：

鳖甲 壹两半，涂醋炙令黄，去裙襕 当归 壹两，性，微炒 京三棱 壹两，炮，性 诃梨勒皮 壹两 大黄 壹两半，性碎，微炒 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 桃仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治肥气结聚，在左胁下，坚牢疼痛，食少体瘦，宜服大黄丸方：

川大黄 二两，性碎，微炒 防葵 壹两 木香 三分 川乌头 壹两，炮裂，去皮脐 鳖甲 壹两半，醋炙令黄，去裙襕 乾姜 三分，炮裂，性

右件药，捣细罗为末，以陈米醋三升，熬令稠，入神曲末半两，煮成糊，溶和诸药末，可丸即丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，以微利为度。

治肥气在左胁下，如覆杯，有头足，令人羸瘦，发寒热，不能食，宜服三棱丸方：

京三棱 壹两 川乌头 壹两，炮裂，去皮脐 雄黄 半两，细研 硃砂 壹两，不夹石者，细研^③ 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 乾漆 半两，捣碎，炒令烟出 鳖甲 壹两，涂醋炙令黄，去裙襕 防葵^④ 二两 麝香 一分，研入

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，以米醋壹升，熬令稠，入少面作糊，和丸如绿豆大，每服，以温酒下十丸，空心服。

治肥气，体瘦无力，少思饮食，鳖甲丸方：

鳖甲 壹枚，可重四两，净洗，以醋和黄土固济，背上可厚三分，令乾 京三棱 三两，炮，性 川大黄 三两，性碎，微炒 枳壳 三两，麸炒微黄，去瓢 木香 壹两半 桃仁 三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，细研如膏

右件药，除鳖甲外，捣罗为末，然^⑤泥壹风炉子，上开口，可安得鳖甲，取前药末并桃仁膏，内鳖甲中，用好米醋二升，时时旋取入鳖甲内，以慢火熬令稠，取出药，却将鳖甲净洗，去泥焙乾，捣罗为末，与前药同和捣为丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，晚食前再服。

① 瘠：太平圣惠方作“瘦”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 研：太平圣惠方作“性”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 然：太平圣惠方作“后”。

治肥气，结聚不散，腹胁胀满，呕逆酸水，食饮减少，宜服牵牛煎丸方：

牵牛子末 三两，以生姜汁半升，酒壹升，慢火熬如膏
木香 壹两 附子 壹两，炮裂，去皮脐 鳖甲 壹两半，涂醋炙令黄，去裙襕 槟榔 壹两 桃仁 一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研入 神巧万全方壹两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 硃砂 壹两，不夹石者，细研入 万全方加酸枣仁微炒一两，细辛三分

右件药，捣细罗为末，入牵牛子煎中和溶为丸，如梧桐子大，每服食前，生姜汤下二十丸。

治肥气，结固不散，腹胁急疼，食少体瘦，宜服三棱煎丸方：

湿三棱 七斤，净洗去泥土，锉碎 川大黄 三两 芫花 壹两，醋拌炒令乾 鳖甲 三两，涂醋炙令黄，去裙襕 木香 一两

右件药，先以水二斗，煮三棱至三升，去滓，捣罗诸药为末，入煎中，于铜器内慢火熬之，更入米醋一升，同煎熬令稠，候稍冷，并手丸如梧桐子大，每日空腹，以温酒下十丸。

治肥气，积年不散，左胁下状如覆杯，天阴即疼痛，宜服硃砂煎丸方：

硃砂 二两，不夹石者，细研，以酒醋各一升，熬如膏乾漆 一两，捣碎，炒令烟出 防葵 一两 神巧万全方用菊花微炒，一两半 木香 一两 万全方一两半 川大黄 一两半，锉碎微炒 万全方用决明子

右件药，捣细罗为末，入硃砂煎中，入少蒸饼，和溶为丸，如绿豆大，每日空心温酒下十丸。

治肥气，积聚不散方：

川大黄 四两，锉碎，与鳖甲同煮，焙乾 木香 二两 鳖甲 四两，以米醋二升，与大黄同煮，令醋尽，炙令黄

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每日空心，生姜汤下二十丸。

治心积气诸方

夫心之积，名曰伏梁，起于脐上，大如臂，上至心下，以秋庚辛得之。何以言之？肾病伏心，心当传肺，肺以秋适王，王者

不受邪，心欲复还肾，肾不肯受，故留结为积，故知伏梁以秋得之也。

治伏梁，气在脐上心下，结固如梁之状，胸膈不利，食饮减少，宜服防葵散方：

防葵 一两 京三棱 壹两，炮，锉 桂心 一两 赤芍药 壹两 鳖甲 壹两半，涂醋炙令黄，去裙襕 当归 一两 诃梨勒皮 壹两 川大黄 壹两，锉碎，微炒 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治伏梁气，横在心下，坚硬妨闷，不能食，宜服鳖甲散方：

鳖甲 一两 硃砂 壹两，涂醋炙令黄，去裙襕 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 郁李仁 壹两，汤浸去皮，微炒 京三棱 壹两，炮，锉 枳实 三分，麸炒微黄 柴胡 三分，去苗 桂心 三分 槟榔 壹两

右件药捣筛为散，每服四钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治伏梁气，心下硬急满闷，不能食，胸背疼痛，宜服半夏散方：

半夏 壹两半，汤洗七遍，去滑 川大黄 壹两，锉碎，微炒 桂心 壹两 前胡 壹两，去芦头 京三棱 壹两，炮，锉 ⑦ 当归 壹两，锉，微炒 青橘皮 壹两，汤浸，去白瓤，焙 鳖甲 壹两半，醋涂炙令黄，去裙襕 槟榔 壹两 诃梨勒皮 壹两 木香 壹两

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治伏梁气，结固在心下，横大如臂，饮食渐少，肢体痛瘦，宜服川乌头丸方：

川乌头 半两，炮裂，去皮脐 芫花 半两，醋拌炒令乾 京三棱 半两，锉，醋拌炒 桂心 半两 神巧万全方各壹两 鳖甲 壹两，涂醋炙令黄，去裙襕 防葵 半两 乾漆 半两，

- ① 硃：太平圣惠方作“礞”。
② 硃：太平圣惠方作“礞”。
③ 硃：太平圣惠方作“礞”。
④ 硃：太平圣惠方作“礞”。
⑤ 伏：太平圣惠方作“传”。
⑥ 性：太平圣惠方作“半”。
⑦ 性：太平圣惠方作“裂”。

捣碎炒令烟出 礞石^①砂 一两半，不夹石者，细研 川大黄 壹两，锉碎，醋拌微炒 木香 壹两

右件药，捣细罗为末，先以米醋三升，熬令稍稠，入少面作糊，和溶，捣三二百杵，为丸如绿豆大，每服空心，以温酒下七丸，渐加至十丸，以取下积滞物为度，隔两日再服。

治伏梁气，横在心下，坚牢不散，胸中连背多疼，宜服乾漆丸方：

乾漆 壹两，捣碎，炒令烟出 川乌头 半两，去皮脐，锉碎，盐拌炒令黄 芫花 壹两，醋拌，炒令黄 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 雄黄 壹分，细研 鳖甲 壹两，涂醋炙令黄，去裙襖 木香 半两 礞石^②砂 壹两，不夹石者，细研 麝香 一分，研入^③

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，以醋煮面糊为丸，如绿豆大，每服食前，以温酒下十丸。

治伏梁气，久积在心下，横大如臂，发歇疼痛，胸背^④拘急，腹胁满闷，宜服礞石^⑤砂煎丸方：

礞石^⑥砂 二两，不夹石者，细研，以酒醋各半升，熬如膏 乾漆 壹两，捣碎，炒令烟出 桂心 壹两 汉椒 壹两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜 半两，炮裂，锉 附子 壹两，炮裂，去皮脐 槟榔 一两 川大黄 二两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为末，入礞石^⑦砂煎中，更入蒸饼少许，和溶为丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下十五丸至二十丸。

治伏梁气，心胸妨实，背膊烦疼，不能食，四肢无力，宜服大黄煎丸方：

川大黄 二^⑧两，锉碎，微炒，别捣罗为末，以酒醋各壹升，熬如膏 京三棱 壹两，锉碎，醋拌炒令乾 木香 壹两 桃仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 诃梨勒皮 壹两 桂心 壹两 青橘皮 壹两，汤浸，去白瓤，焙 槟榔 壹两 神巧万全方加麦门冬壹两半，去心，朱砂半两，别研，研朱砂为衣

右件药，捣细罗为末，入大黄煎中，更入蒸饼少许，和溶为丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下十丸至十五丸。

治伏梁气，横在心下，不能进饮食，宜服此方：

木香 壹两 礞石^⑨砂 壹两，不夹石者，细研入 川大黄 二两，锉碎，醋拌炒令乾

右件药捣罗为末，入研了礞石^⑩砂令匀，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，生姜汤下七丸。

治伏梁气，在心下结聚不散方：

消石 半两 牵牛子 壹两 木香 半两

右件药，捣细罗为末，以米醋二升，内药末，慢火熬令稠，入少面糊，和溶为丸，如梧桐子大，每服空心，温酒下十丸。

又方：

桃奴 三两

右件药，捣细罗为散，每服食前，温酒调下二钱。 琐碎录、寿域神方同。

治脾积气诸方

夫脾之积，名曰痞气，在胃管，覆大如杯，久不愈，令人四肢不收，发黄疽^⑪，饮食不为肌肤，以冬壬癸得之。何以言之？肝病传脾，脾当传肾，以冬适王，王者不受邪，脾复欲还肝，肝不肯受，故留结为积，故知痞气以冬得之也。

治痞气，结聚在胃管，心腹妨实，不能饮食，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒皮 壹两 鳖甲 壹两半，涂醋炙令黄，去裙襖 白术 壹两 人参 三分，去芦头 桂心 三分 防葵 三分 川大黄 三分，锉碎，微炒 郁李仁 三分，汤浸去皮，微炒 甘草 半两，炙令微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治痞气，心腹胀硬，食饮不下，宜服槟

- ① 礞：太平圣惠方作“礞”。
- ② 礞：太平圣惠方作“礞”。
- ③ 研入：太平圣惠方作“细研”。
- ④ 背：太平圣惠方作“下”。
- ⑤ 礞：太平圣惠方作“礞”。
- ⑥ 礞：太平圣惠方作“礞”。
- ⑦ 礞：太平圣惠方作“礞”。
- ⑧ 二：太平圣惠方作“三”。
- ⑨ 礞：太平圣惠方作“礞”。
- ⑩ 礞：太平圣惠方作“礞”。
- ⑪ 疽：太平圣惠方作“疽”。

榔散方：

槟榔一两 牵牛子一两 木香半两 白术三分
陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 高良姜半两 诃梨勒皮三分 枳实半两，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治痞气，结聚在胃管，盘牢不动，食欲渐少，四肢无力，宜服鳖甲散方：

鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄一两半，锉碎，微炒 木香一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 京三棱壹两，炮，锉 当归壹两 槟榔壹两 草豆蔻三分，去皮 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 神巧万全方加白术一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治痞气在胃管，状如覆杯，心腹胀满，不能饮食，肌体渐瘦，宜服三棱丸方：

京三棱二两，锉碎，醋拌炒令乾 诃梨勒皮壹两 川大黄二两，锉碎，微炒 鳖甲壹两半，涂醋炙令黄，去裙襕 木香一两 乾漆壹两，捣碎，炒令烟出 桃仁壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔壹两 川乌头一两，去皮脐，锉碎，盐拌炒令黄

右件药，捣细罗为末，取米醋三升，熬成膏，入少蒸饼和溶为丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下二十丸。

治痞气积年不差，结聚在于胃管，大如覆杯，心腹胀痛，食少无力，宜服厚朴丸方：

厚朴壹两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 木香壹两 青橘皮壹两，汤浸，去白瓢，焙 川大黄壹两半，锉碎，醋拌炒令乾 硫黄壹两，细研，水飞过 槟榔壹两半

右件药，捣细罗为末，入研了硫黄令匀，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下十丸。

治痞气结固不散，心腹冷疼，食少体瘦，宜服硫黄丸方：

硫黄二两，细研，水飞过 木香一两半，为末 川大黄二两，锉碎，微炒，为末 桃仁四十九枚，汤浸，去皮尖双仁，别研

右件药四味，先取大黄末，用酒洒湿，纳新竹筒子内，闭口，入炊饭甑中，蒸令饭熟^①熟为度，取出，与桃仁同研极烂，入硫黄、木香末研匀，入少面糊和为丸，如梧桐子大，每日空腹，以酒下壹十丸。神巧万全方同。

治痞气当胃管，结聚如杯，积久不散，腹肋疼痛，体瘦成劳，不能饮食，宜服鳖甲丸方：

鳖甲三兩，去裙襕，以米醋一小盞，化礞^②砂壹兩，用涂炙鳖甲，令醋尽为度 附子壹兩，炮裂，去皮脐 京三棱壹兩，微煨，性^③ 乾漆壹兩，捣碎，炒令烟出 木香一两 川大黄二兩，性碎，醋拌炒令乾 吴茱萸半兩，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣细罗为末，以醋煮面糊和溶捣三二百杵，如梧桐子大，每日空心，温酒下二十丸。

治痞气结聚不散，心腹疼痛，礞^④砂煎丸方：

礞^⑤砂一两，不夹石者，细研 芫花一两，醋拌，炒令乾 木香一两 京三棱一两，微煨，性 川乌头半兩，去皮脐，性碎，盐拌炒令黄 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药除礞^⑥砂外，捣细罗为末，先以米醋壹升，慢火熬礞^⑦砂，次下诸药，同熬令稠，入少蒸饼和溶为丸，如绿豆大，每服食前，以生姜汤下十丸。

治痞气结聚在胃管，心腹胀硬，藏腑壅滞，宜服牵牛子丸方：

牵牛子壹兩半，微炒 甘遂壹兩，性碎，微炒 诃梨勒皮三分 木香三分 京三棱三分，性碎，醋半^⑧炒令乾 青橘皮三分，汤浸去白瓢，焙

右件药，捣细罗为末，以生姜汁二两，

① 熟：太平圣惠方无此字。
② 礞：太平圣惠方作“礞”。
③ 性：太平圣惠方作“炒”。
④ 礞：太平圣惠方作“礞”。
⑤ 礞：太平圣惠方作“礞”。
⑥ 礞：太平圣惠方作“礞”。
⑦ 礞：太平圣惠方作“礞”。
⑧ 半：太平圣惠方作“拌”。

蜜四两，煎令稠热^①，和溶为丸，如梧桐子大，每服卧时，生姜汤下二十丸，以利为度。

治痞气，心腹坚胀，饮食不消，木香丸方：

木香 壹两 川大黄 二^②两，锉碎，醋拌炒令乾 硫黄 壹两，细研，水飞过

右件药，捣细罗为末，研入硫黄令匀，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服空心，以生姜汤下十丸。

又方：

诃梨勒皮 一两 鳖甲 一两半，涂醋炙令黄，去裙襴

右件药，捣细罗为散，每服二钱，食前，以生姜橘皮煎汤调下。

治肺积气诸方

夫肺之积，名曰息贲，在右肋下，覆大如杯，久不愈，令人洒淅寒热，喘咳发肺痛，以春甲乙得之。何以言之？心病传肺，肺当传肝，肝以春适王，王者不受邪，肺复欲还心，心不肯受，故留结为积，故知息贲以春得之也。

治息贲气，胸膈妨实，右肋下坚急，上气咳嗽，宜服槟榔散方：

槟榔 壹两 赤茯苓 三分 赤芍药 三分 食茱萸 三分 京三棱 三分 诃梨勒皮 三分 郁李仁 壹两，汤浸去皮，微炒 青橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治息贲气，在右肋下，结聚胀痛，喘促咳嗽，宜服紫苑散方：

紫苑 一两，去苗土 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 白术 半两 当归 半两 桂心 半两 鳖甲 壹两，涂醋炙令黄，去裙襴 神巧万全方 三两 槟榔 半两 郁李仁 壹两，汤浸去皮，微炒 枳实 半两，麸炒微黄 万全方加款冬花三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治息贲气，腹肋胀硬，咳嗽见血，痰粘

不利，宜服枳实散方：

枳实 半两，麸炒微黄 木香 半两 槟榔 半两 诃梨勒皮 半两 甜葶苈 半两，隔纸炒令紫色 赤茯苓 半两 五味子 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 杏仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治息贲气，腹肋胀满，喘急咳嗽，坐卧不安，宜服大腹皮散方：

大腹皮 五枚 赤茯苓 一两 前胡 壹两，去芦头 诃梨勒皮 半两 汉防己 半两 木香 壹两 槟榔 半两 桃仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 壹两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服叁钱，水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治息贲气，令人喘咳，心腹胀满，肋下疼痛，宜服牛蒡子散方：

牛蒡子 壹两，微炒 木香 壹两 当归 壹两 京三棱 壹两，炮，锉碎^③ 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 槟榔 半两 川大黄 壹两，锉碎，微炒 鳖甲 二两，涂醋炙令黄，去裙襴

右件药，捣细罗为散，每服二钱，以温酒调下，食前服，生姜橘皮煎汤下亦得。

治息贲气，右肋下结硬如杯，心腹胀痛，不能饮食，胸膈壅闷，咳嗽喘促，宜服桃仁煎丸方：

桃仁 三两，汤浸，去皮尖双仁，细研，以酒三升，同礞^④砂煎成膏 礞^⑤砂 壹两半，不夹石者，细研 鳖甲 二^⑥两，涂醋炙令黄，去裙襴 川乌头 半两，去皮脐，锉碎，盐拌炒令黄 紫苑 半两，去苗土 猪牙皂荚 半两，去皮，涂酥炙令焦黄，去子 防葵 半两 木香 三分 槟榔 三分 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣细罗为末，入桃仁礞^⑦砂煎

① 热：太平圣惠方作“熟”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 炮锉碎：太平圣惠方作“炮裂锉”。

④ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

⑦ 礞：太平圣惠方作“礞”。

中溶和为丸，如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下十五丸。

治息贲气，右肋下结聚成块，喘咳胸痛，呕吐痰涎，面黄体瘦，宜服三棱丸方：

京三棱 壹两，炮，铤碎，醋拌炒令乾^① 川大黄 二两，铤碎，微炒 附子 壹两，炮裂，去皮脐 鳖甲 壹两半^②，涂醋炙令黄，去裙襕 槟榔 壹两 诃梨勒皮 壹两 木香 壹两 桃仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣细罗为末，以醋煮面糊和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，生^③□□□□□□。

治肾积气诸方

夫肾之积，名曰奔豚，发于小腹，上至心下，若豚走之状，上下无时。久不愈，令人喘逆，发骨痿少气，以夏丙丁日得之。何以言之？脾病传肾，肾当传心，心以夏适王，王者^④不受邪，肾欲复还脾，脾不肯受，故留结为积，故知奔豚以夏得之也。又曰：奔豚气者，是肾之积气也，起于惊恐忧思所生。若惊恐则伤神，心藏神也；忧思则伤志，肾藏志也。神志气积于肾，而气下上游走如豚之奔，故曰奔豚。其气乘心，若心中踊踊如车所惊，如人所恐，五藏不定，食欲辄呕，气满胸中，狂痴不定，妄言妄见，此惊恐奔豚之状也。若气满支心，心下闷乱，不欲闻人声，休作有时，乍差乍剧，翕翕短气，手足厥逆，内烦结痛，温温欲呕，此忧思奔豚之状也。诊其脉来触祝，触祝者病奔豚也。肾脉微急沉厥者，奔豚也。其足乃收不得，前后皆从惊得之，肾间有脓故也。

治奔豚气，从小腹起，上至心下，妨胀壅闷胸^⑤中短气，坐卧不安，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓 壹两半 大腹皮 半两，铤 槟榔 半两 桂心 壹两 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 高良姜 半两，铤 诃梨勒皮 壹两 牵牛子 壹两，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治奔豚气，脐腹胀痛，翕翕短气，发作有时，四肢疼闷，宜服甘李根散方：

甘李根 二两，铤 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 半夏 壹两，汤洗七遍，去滑 人参 壹两，去芦头 附子 壹两，炮裂，去皮脐 桂心 一两 当归 壹两，铤，微炒 乾姜 半两，炮裂，铤 槟榔 壹两

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治奔豚气，小腹胀硬，心中满闷，宜服槟榔散方：

槟榔 壹两 沉香 半两 白蒺藜 半两，微炒去刺 木香 半两 附子 壹两，炮裂，去皮脐 桂心 半两 诃梨勒皮^⑥ 壹两 青橘皮 半两，汤浸去白瓤，焙 麝香 壹分，研入

右件药，捣细罗为散，入麝香令匀，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治奔豚气上冲，心胸闷乱，脐腹胀痛，饮食辄呕，宜服木香散方：

木香 壹两 青橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 槟榔 壹两 白术 半两 沉香 壹两 茴香子 半两 木瓜 三分，焙乾 桂心 壹两 蓬莪茂 半两 杉木节 半两

右件药捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治奔豚气，上攻心胸，喘闷胀满，桃仁散方：神巧万全方天雄散。

桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研入 牵牛子 壹两，微炒 槟榔 半两 青橘皮 半两，汤浸，去白瓤，焙 木香 半两 茴香子 壹两，微炒 郁李仁 壹两，汤浸去皮，微炒，研入 万全方加天雄炮去皮脐壹两

右件药，捣细罗为散，研入桃仁、郁李仁令匀，每服不计时候，以温酒调下二钱。

治奔豚气，攻筑心腹，膨胀疼痛，面色唇口青黑，四肢不和，宜服硫黄丸方：

硫黄 壹两，细研 木香 一两 青橘皮 壹两，汤浸，

① 乾：太平圣惠方作“黄”。

② 半：太平圣惠方无此字。

③ 生：此下脱字，太平圣惠方作“姜汤下二十九”。

④ 者：太平圣惠方无此字。

⑤ 胸：太平圣惠方作“胃”。

⑥ 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

去白臘，焙 桂心 壹兩 肉豆蔻 壹兩 茴香子 壹兩
附子 壹兩，炮裂，去皮脐 乾姜 壹兩，炮裂，銼 銅青 壹兩，細研 檳榔 壹兩

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊，和捣三二百杵，为丸如梧桐子大，每服以生姜温酒下二十丸。

治奔豚气，小腹积聚疼痛，或时上攻，心胸壅闷，宜服沉香丸方：

沉香 半兩 阿魏 半兩，以少面和搗作餅子，炙令黃
木香 壹分 桃仁 半兩，湯浸，去皮尖雙仁，麩炒微黃 檳榔 半兩 吳茱萸 壹分，湯浸七遍，焙乾微炒 茴香子 半兩 青橘皮 一分，湯浸，去白臘，焙 礞石^① 砂 三兩，不夾石者，細研以湯^②化澄去滓，取清，內銀器中，煎成霜，研入 蟬蛸^③壹分 生用

右件药，捣细罗为末，入礞石^④砂令匀，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以姜盐汤下二十丸。

治奔豚气在小腹，积聚成块，发歇疼痛，宜服礞石^⑤砂煎丸方：

礞石^⑥ 砂 三兩，不夾石者，細研，以酒醋各一升，慢火熬令如膏 附子 一兩，炮裂，去皮脐 吳茱萸 半兩，湯浸七遍，焙乾，微炒 木香 三分 桃仁 一兩，湯浸，去皮尖雙仁，麩炒微黃，研入 防葵 三分，銼碎，醋拌炒令黃 神巧万全方无 檳榔 三分 万全方加巴戟，去心，乾漆，打碎，炒令烟出，覆盆子各一兩

右件药，捣细罗为末，入桃仁令匀，内礞石^⑦砂煎中，入少蒸饼，和溶为丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下十五丸。

治奔豚气，逆上冲心满闷，脐腹虚胀，宜服此方：

檳榔 一兩 诃梨勒皮 壹兩 木香 壹兩 吳茱萸 三分，湯浸七遍，焙乾微炒 牽牛子 二兩，微炒

右件药，捣细罗为散，每服壹钱，以温酒壹合，童子小便一合，相和调下，不计时候服。

治奔豚气在心胸，迫满闷乱，宜服此方：

半夏 二兩，湯洗七遍，去滑 桂心 一兩^⑧ 人参 壹兩，去芦头 檳榔 壹兩 吳茱萸 半兩，湯浸七遍，焙乾微炒 甘草 半兩，炙微赤，銼

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，水壹中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治奔豚气，上下冲走闷乱，面青，宜服此方：

甘李根皮 三兩，銼 生姜 二兩^⑨，炒乾 吳茱萸 一兩，湯浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为散，每服二^⑩钱，水壹中盞，煎至六分，去滓，不计时候热服。

又方：

檳榔 三枚，捣罗为末 生姜汁 半合

右件药，以童子小便一大盞，微暖过，入前药一^⑪味，搅令匀，分为三服，如人行五六里进一服，须臾下利为效。

治积聚诸方

夫积者阴气也，五藏所生；聚者阳气也，六腑所成。此皆寒温失宜，饮食不节，邪气蕴结在内，不得宣通，结搏于藏腑之间，故为积聚之病也。

治积聚气，心腹结痛，食饮不下，宜服鳖甲散方：

鳖甲 壹兩，涂醋炙令黄，去裙襴 京三棱 壹兩，炮，銼 当归 半兩，銼，微炒 桂心 半兩 赤芍药 半兩 木香 半兩 枳壳 半兩，麩炒微黄，去瓢 诃梨勒皮 半兩 檳榔 半兩 川大黄 一兩，銼碎，微炒

右件药，捣罗为散，每服三钱，水壹中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治积聚气，腹^⑫□□急，心胸胀满，不能饮食，宜服檳榔散方：

檳榔 壹兩 京三棱 壹兩，炮，銼 木香 壹兩 桂

① 礞：太平圣惠方作“礞”。

② 汤：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑧ 一：太平圣惠方作“二”。

⑨ 二：太平圣惠方作“三”。

⑩ 二：太平圣惠方作“一”。

⑪ 一：太平圣惠方作“二”。

⑫ 腹：此下脱字，太平圣惠方作“胁坚”。

心 半两 桃仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 青橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 郁李仁 壹两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治积聚气，心腹胀痛，食饮减少，四肢不和，宜服吴茱萸散方：

吴茱萸 壹两，汤浸七遍，焙乾，微炒 白术 一两 当归 壹两，锉碎，微炒 紫苑 壹两，去苗土 桂心 一两 槟榔 一两 鳖甲 壹两，涂醋炙令黄，去裙襕 郁李仁 壹两，汤浸去皮，微炒 枳实 半两，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，食前稍热服。

治积聚气，心腹胀硬如石，肚上青脉起，食饮不下，宜服防葵散方：

防葵 半两 桔梗 三分，去芦头 川朴消 三分 川大黄 三分，锉碎，微炒 桃仁 半两，汤浸，去皮尖，麸炒微黄 木香 半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，水壹中盏，煎至六分，去滓，食前稍热服，当利下恶物为度，未利再服。

治积聚气在腹胁，胸背疼痛，宜服大黄丸方：

川大黄 二两，锉碎，微炒 桃仁 壹两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔 壹两半 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 京三棱 壹两，炮，锉 乾姜 壹两，炮裂，锉 川乌头 壹两，炮裂，去皮脐 桂心 壹两 吴茱萸 壹两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以生姜橘皮汤下二十丸，温酒下亦得。

治积聚气，心腹坚胀，食饮减少，面色萎黄，肌体羸瘦，宜服乾漆丸方：

乾漆 壹两，捣碎，炒令烟出 鳖甲 壹两，涂醋炙令黄，去裙襕 诃梨勒皮 壹两 当归 壹两，锉，微炒 附子 壹两，炮^①去皮 木香 三分 枳壳 壹两，麸炒微黄，去瓢 白术 壹两 桂心 壹两 京三棱 壹两，炮，锉 桃仁 壹两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 二两，锉碎，微炒

厚朴 二两^②□□皮，涂生姜^③□□□香熟 川椒 三分，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣细罗为末，以酒煮面糊，和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三十丸。

治久积聚气不消，心腹胀满，食少体瘦，宜服京三棱丸方：

京三棱 壹两，炮，锉 桂心 壹两 川大黄 壹两半，锉碎，微炒 槟榔 一两半 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 乾漆 壹两，捣碎，炒令烟出 附子 壹两，炮裂，去皮脐 木香 壹两 桃仁 壹两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 青橘皮^④ □两，汤浸，去白瓢，焙 鳖甲 壹两半，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣细罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以温酒下二十丸。

治积聚气久不消，心腹虚胀，不欲饮食，宜服鳖甲煎丸方：

鳖甲 二两，涂醋炙令黄，去裙襕 防葵 壹两，锉，炒令黄 川大黄 二两，锉研，微炒

已上三味，并捣细罗为末，以醋二升，煎令如膏。

乾漆 壹两，捣碎，炒令烟出 桂心 三分 附子 壹两，炮裂，去皮脐 川椒红 壹两，微炒 桃仁 壹^⑤两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研入 木香 一两 枳实 壹两，麸炒微黄

右件药，捣细罗为末，内前煎中，更入少蒸饼，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜橘皮汤下二十丸。

治积聚气，久不消散，腹胁胀痛，面无颜色，四肢不和，宜服礞^⑥砂煎丸方：

礞^⑦砂 二两，不夹石者，细研，以醋一升半，与芫花末同熬如膏 芫花 壹两，炒令黄，捣罗为末 川乌头 半两，炮裂，去皮脐 川大黄 壹两，锉碎，微炒 木香 半两 鳖

① 炮：太平圣惠方此下有“裂”字。

② 两：此下脱字，太平圣惠方作“去粗”。

③ 姜：此下脱字，太平圣惠方作“汁炙令”。

④ 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 壹：太平圣惠方作“二”。

⑥ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 礞：太平圣惠方作“礞”。

甲 壹两，涂醋炙令黄，去糖糲 当归 半两 桂心 半两 蓬
莪茂 半两 京三棱 半两，炮裂 乾漆 三分，捣碎，炒令
烟出 青橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣细罗为末，内前煎中，更
入少蒸饼，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，
每服食前，以温酒下十五丸。

治积聚气结成块段，在腹胁下，久不消
散，发歇疼痛，宜服狼毒丸方：

狼毒 细锉，醋拌，炒令乾 芫花 醋拌，炒令乾 乾
漆 捣碎，炒令烟出 雄雀粪 微炒 五灵脂 鳖甲 涂醋
炙令黄，去糖糲 硫黄 细研入 硃^①砂 不夹石者，细研。
已上各一两 膩粉 半两，研入

右件药，捣细罗为末，入研了药令匀，
以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服空心，
以醋汤下三丸至五丸，当利下恶物。

治积聚气，多年不消，变成劳证，腹内
结块疼痛，两胁胀满，常吐清水，食饮不下，
硫黄丸方：

硫黄 半两，细研 硃^②砂 半两，不夹石者，细研 木
香 半两，为末 巴豆 去皮，四十九粒^③，□萝卜一枚，四破
开，钻四十九窍，每一窍内巴豆一粒，却依旧合之，藏在土坑中，
深一尺，四十九日后取出巴豆，细研如膏^④，□裹压去油，后研^⑤

右件药，取萝卜壹枚，剉作坑子，内前
硫黄硃^⑥砂，却^⑦□萝卜盖头，用纸壹重裹，
以好黄泥固济，曝乾。用大火断^⑧令通赤，
候冷，去泥，取出药，并萝卜壹时细研，入
前木香末，及研了巴豆令匀，以醋煮面糊和
丸，如绿豆大，每服空心，温酒下五丸，晚
食前再服，以利为度。

治积聚气^⑨块，防葵丸方：

防葵 半两 芫花 半两，醋拌炒令乾 乾姜 半两，炮
裂，性 鳖甲 壹两，涂醋炙令黄，去糖糲 硃^⑩砂 壹两，
不夹石者，细研入

右件药，捣细罗为末，研入硃^⑪砂令匀，
以米醋壹升，煎令稠，下诸药末，慢火熬，
入少蒸饼，和溶可丸即丸，如绿豆大，每服
空心，以温酒下十丸。

又方：

芫花 壹两 京三棱 壹两 青橘皮 半两，汤浸，去

白瓢，焙 乾漆 半两 木香 半两 川大黄 壹两

右件药，捣碎，以米醋二升，慢火煎令
醋尽，焙乾，捣细罗为末，以醋煮面糊和丸，
如绿豆大，每服空心，以生姜汤下十五丸，
渐加至二十丸。

治积聚心腹痛诸方

夫积者，阴气也，五藏所生，其痛不离
其部，故上下有所穷已；聚者，阳气也，六
腑所成，故无根本，上下无所留止，其痛无
有常处。此皆由寒气搏于藏腑，与阴阳气相
击上下，故心腹痛也。诊其寸口脉沉，而横
肋下有积，腹中有横积痛，又寸口脉细沉滑
者，有积聚在肋下，左右皆满，与背相引痛。
又云：寸口脉紧而牢者，肋下腹中有横积结
痛而泄利，脉微细者生，浮者死也。

治积聚，心腹两肋疼痛，宜服槟榔散方：

槟榔 壹两 赤芍药 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，
去瓢 芎藭 半两 赤茯苓 半两 柴胡 一两，去苗 木
香 半两 川大黄 壹两，锉碎，微炒 当归 二分，锉碎，微
炒 陈橘皮 壹两，汤浸，去白瓢，焙 桃仁 半两，汤浸，
去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
壹中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热
服。

治积聚，心腹疼痛，胸膈气滞，四肢无
力，不思饮食，木香散方：

木香 半两 诃梨勒皮 半两 槟榔 半两 白术
一分 青橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓 三分
人参 壹分，去芦头 厚朴 半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香
熟 桂心 一分

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温

① 硃：太平圣惠方作“礞”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 粒：此下脱字，太平圣惠方作“取”。

④ 膏：此下脱字，太平圣惠方作“纸”。

⑤ 研：太平圣惠方此下有“入药中”三字。

⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 却：此下脱字，太平圣惠方作“以”。

⑧ 断：太平圣惠方作“煨”。

⑨ 气：太平圣惠方此下有“成”字。

⑩ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑪ 硃：太平圣惠方作“礞”。

酒调下二钱，生姜枣汤调下亦得。

治积聚，心腹疼痛，面无润泽，日渐黄瘦，宜服桂心散方：

桂心壹两 川大黄壹两，锉碎，微炒 桔梗壹两，去芦头 附子一两，炮裂，去皮脐 木香一两 白术一两 高良姜半两，锉 芎藭半两 当归一两，锉，微炒 槟榔一两 赤芍药一两 枳实半两，麸炒微黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱，生姜汤调下亦得。

治积聚，心腹疼痛，全不欲食，宜服青橘皮丸方：

青橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 当归一两，锉，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 乾漆一两，捣碎，炒令烟出 附子一两，炮裂，去皮脐 木香一两 白术一两 桃仁①一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桂心一两 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 川大黄二两，锉碎，微炒 厚朴②两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治积聚，心腹相引疼痛，胸膈气滞，不能③饮食，宜服河梨勒丸方：

河梨勒皮一两 川大黄二两，锉碎，微炒 乌药一两 当归一两，锉，微炒 木香一两 白术一两 桂心一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 槟榔一两 蓬莪朮一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 神曲一两，微炒令黄 附子一两，炮裂，去皮脐 麦蘖一两，微炒令黄

右件药，捣罗为末，后将硃④砂三两，用醋二升，煎滤去滓，入前药末四两，内硃⑤砂醋中搅和匀，于银锅内煎成膏，和余药末，捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜橘皮汤下二十丸。

治积聚气，心腹妨闷疼痛，大黄丸方：

川大黄⑥两，锉碎，微炒 当归三分，锉，微炒 芎藭三分 河梨勒皮一两 槟榔一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 乾姜三分，炮裂，锉 川乌头一两，炮裂，去皮脐 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，

丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下三十丸。

治心腹积聚，时有疼痛，宜服巴豆丸方：

巴豆二十枚，去皮心，研，纸裹压去油 杏仁五十枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 藜芦一两，去芦头，炙黄 皂荚二两，去皮，涂酥炙令黄焦，去子 桔梗一两，去芦头

右件药，先捣桔梗、皂荚、藜芦等，罗为末，后细研巴豆、杏仁如膏，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每日空心，以温水下三⑦丸，如未觉，即加至五丸。

治积聚心腹胀满诸方

夫积者阴气也，五藏所生，其痛不离其部，故上下有所穷已；聚者阳气也，六腑所成，故无根本，上下无所留止，其痛无有常处也。积聚成病，蕴结在内，则气不宣通，气还搏于藏腑，心腹胀满，心腹胀满则烦而短气也。

治积聚心腹胀满，不能下食，宜服槟榔散方：

槟榔半两 芎藭半两 桔梗半两，去芦头 当归半两，锉，微炒 桂心半两 赤芍药半两 白术半两 木香半两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治积聚心腹胀满，不能下食，四肢瘦弱，河梨勒散方：

河梨勒三分，煨，用皮 木香三分 槟榔三分 前胡半两，去芦头 桂心半两 京三棱半两，炮性 当归半两，锉，微炒 黄耆半两，锉 人参半两，去芦头 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 白术半两 赤茯苓半两 芎藭半两 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 能：太平圣惠方作“欲”。

④ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

⑦ 三：太平圣惠方作“二”。

滓，每于食前，稍热服之。

治积聚，心腹胀满，不能饮食，宜服白术散方：

白术二两 赤茯苓^①□两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 人参一两，去芦头 桔梗一两，去芦头 桂心一两 京三棱一两，炮，铤 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治积聚，心腹胀满，四肢逆冷，宜服沉香散方：

沉香一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 槟榔一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 附子一两 茴香子半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以热酒调下一钱。

治积聚，心腹胀满，食少，宜服乾姜丸方：

乾姜半两，炮裂，铤 皂荚一两，去黑皮，涂酥炙令黄焦，去子 菖蒲三分 桂心三分 川乌头半两，炮裂，去皮脐 柴胡三分，去苗 人参三分，去芦头 黄连三分，去须 赤茯苓三分 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 厚朴一^②两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治积聚，心腹胀满，脐下结硬，宜服京三棱煎丸方：

京三棱二两，炮裂 当归一两，铤，微炒 草薢一两，铤 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 肉桂一两，去粗皮 赤茯苓二^③分 木香三分 槟榔^④□两

右件药，捣罗为末，以酒三升，煎一半药末如膏，后入余药末，和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

又方：

硝^⑤砂半两，研 木香一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔一两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，微炒 茴香子二钱^⑥，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以生

姜汁半合，热酒一中盏，搅和令匀，调下二钱。

治积聚，心腹胀满，或时疼痛，宜服木香丸方：

木香一两 青橘皮二两，汤浸，去白瓢，焙 芫花三两

右件药，先捣罗木香^⑦、橘皮为末，后别捣罗芫花为末，以醋三升，煎成膏，入前药末和丸，如梧桐子大，每服，以热酒下七丸。

治积聚，心腹胀如鼓者，宜服狼毒丸方：

狼毒四两，铤碎，醋拌炒乾 附子三两，炮裂，去皮脐 防葵三两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下五丸，以利为度。

治积聚宿食不消诸方

夫积聚者，由五藏六腑所生也。而宿食不消者，盖藏腑为寒气所乘，脾胃虚冷，水谷不化，留为宿食，诊其脉来实者，是其候也。

治积聚气，脾胃虚弱，不能化谷，致宿食不消，腹胁胀痛，宜服京三棱散方：

京三棱一两，炮，铤 桂心三分 丁香半两 益智子三分，去皮 木香半两 大腹皮一两，铤 前胡一两，去芦头 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术三分 乾姜半两，炮裂，铤 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 蓬莪茂三分 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓一两 川大黄一两，铤碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前稍热服。

治积聚，宿食不消，四肢羸瘦乏力，宜服河梨勒散方：

① 苓：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 榔：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 硝：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 钱：太平圣惠方作“两”。

⑦ 香：太平圣惠方此下有“青”字。

河梨勒一两，煨，用皮 附子一两，炮，去皮脐 草
豆蔻一两，去皮 白术三分 当归半两，锉碎，微炒 人
参半两，去芦头 神曲一两，微炒 黄耆二^①分，锉 桂
心一两 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 赤
茯苓一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治积聚，宿食不消，腹胁下妨闷，四肢羸瘦，骨节酸疼，多有盗汗，宜服白术丸方：

白术一两 黄耆一两，锉 牡蛎一两，烧为粉 人参一两，去芦头 赤茯苓一两 川乌头一两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 木香一两 当归一两，微炒 赤芍药三分 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 防葵半两 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 紫苑半两，去苗土 槟榔一两 桔梗半两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下二^②十丸。

治积聚气，脾胃虚冷，宿食不消，心腹气滞，胀满疼痛，宜服木香丸方：

木香三分 白术三分 人参三分，去芦头 赤茯苓三分 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 乾姜半两，炮裂，锉 桂心三分 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 河梨勒一两，煨，用皮 槟榔一两 神曲一两，炒微黄 大麦蘖一两，炒微黄 川大黄一两，锉碎，微炒 当归半两，锉，微炒 桔梗半两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治积聚，宿食不消，心腹胀满疼痛，宜服巴豆丸方：

巴豆一^③两，去皮心，出油，研入 附子一两，炮裂，去皮脐 硫黄一两半，细研，水飞过 桂心一两 五灵脂一两 雄黄一两，细研，水飞 麝香一分，细研 乾姜一两，炮裂，锉 香墨半两

右件药，捣罗为末，入巴豆，都研令匀，用糯米饭和丸，如小豆大，每于食前，以生姜橘皮汤下二丸。

治积聚气，宿食留滞，不能消化，丁香丸方：

丁香半两 木香半两 巴豆一分，去皮心，出油，研入 硫黄半两，细研，水飞 朱砂半两，细研，水飞 膩粉一钱 麝香一钱^④，细研 乳香半两 神曲一两半，别捣末

右件药，捣罗为末，都研令匀，以酒煮神曲末为糊，和丸如小豆大，每服食前，以生姜橘皮汤下三丸。

又方：

木香一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 肉豆蔻三分，去壳 巴豆半两，去皮心，出油，研入 神曲一两，微炒

右件药，捣罗为末，入巴豆，研令匀，以醋煮饭和丸，如小豆大，每服食前，以生姜橘皮汤下三丸。

治积聚，宿食不消，虚羸腹胀，宜服此方：

肥皂荚半两，炙去皮子，捣为末 甘遂三钱，晒乾，生捣罗为末 牵牛子二钱，生捣为末

右件药，一处更研细如面，患人二十以上，用药末一钱，用水湿^⑤拌，用面捏作馄饨子十枚，煮熟，别用暖水嚼破下之。良久，方取下积聚。如未转，即更以煎水调药末半钱投之。良久，取下积食。初服药后，患人如欲睡，是药力行，量人虚实，加减服之。

又方：

吴茱萸二两，汤浸七遍，焙乾，微炒 巴豆半两，去皮心，研如膏，纸裹压去油

右件药，先捣罗茱萸为末，以酹醋一大碗，浸茱萸末一宿，至来日，于银锅内熬，候茱萸似膏，即入巴豆膏更熬，候可丸即丸，如绿豆大，空心以温酒下三丸，如气散，恶物下，即住服。

治鳖瘕诸方

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 一：太平圣惠方作“半”。

④ 钱：太平圣惠方作“两”。

⑤ 湿：太平圣惠方作“温”。

夫鳖瘕者，由腹中瘕结如鳖之状是也。有食鳖触冷不消而生者，亦有食诸杂肉，得冷变化而作者，皆由脾胃气虚弱，而遇冷则不能克消所致。瘕言假也，谓其有形段而推移也。昔曾有人共奴俱患鳖瘕，奴在前死，遂破其腹，得一白鳖，仍旧活在。有人乘白马来看此鳖，白马遂尿，堕落鳖上，其鳖即缩头及脚。寻以马尿灌之，即化为水。其主曰：吾将差矣。即服之，果如其言，得差如故矣。

治鳖瘕方：

川大黄半两，锉碎，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 廔虫七枚，长一寸者，微炒 侧子半两，炮裂，去皮脐 人参半两，去芦头 桂心半两 贝母半两，煨微黄 细辛半两 白术一两 槟榔一两

右件药，捣细罗为散，每服，以温酒调服一钱，日三四服。

又方：

防葵一两 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襖 苦楝子一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 槟榔一两

右件药，捣细罗为散，每服，以温酒调下二钱，日三四服。

治鱼瘕诸方

夫人胃气虚弱者，食生鱼因^①，为冷气所搏，不能消之，结成鱼瘕。揣之有形状如鱼是也。亦有饮陂湖之水，误有小鱼入腹，不幸便即生长，亦有形状如鱼，故以名也。

治食鱼鲙及生肉，住胸膈中不化，吐之不出，便成瘕瘕方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，细锉，分为二服，每服以酒一大盏，煮取六分，去滓，放温尽服，良久再服，立消。

治鱼鲙不消方：

右捣马鞭草汁一大盏，煎五七沸，分温二服，服尽即消，服生姜汁亦消。琅碎录同。寿域神方食鱼鲙及生肉，住胸膈不化，乃成瘕瘕，捣马鞭草汁饮之，一升即消，生姜水亦

可。

又方：

右以鱼鳞烧作灰，细研，每服以新汲水调下一钱。

治米瘕诸方

人有好食米，巢氏病源^②米。转久弥嗜之。若不得米，则胸中清水出，得米，水便止。米不消化，遂生瘕结，若不能早疗，致不能饮食，久则毙也。

治米瘕久不疗，羸瘦，宜服此方：

葱白一握，切 乌梅十五枚，捶去核

右件药，以水一大盏，浸一宿，去滓，温暖分为二服，当吐出米末为度，未吐即再服之。

治发瘕诸方

曾有人因食饮内误有头髮，随食而入成瘕，胸喉间如有虫，下上去来者是也。

治髮瘕云云饮油方^③。方见千金方。

治蛟龙病方

蛟龙病者，云三月八月，蛟龙子生在芹菜上，巢氏病源芹菜上。人食芹菜，不幸随食入腹，变为蛟龙，其病之状，发则如癩也。

治蛟龙病云云寒食汤方^④。方见千金方。

治疰气诸方

夫疰气者，由阴阳不调，藏腑虚弱，邪冷之气，结聚所生也。其状腹内连脐左右，各有一条筋脉，急大如臂，次者如指，拘急如弦之状，名曰疰气也。

治疰气急痛，腹胀胃虚，不下食，槟榔散方：

槟榔半两 川乌头一两，炮裂去皮脐 当归半两，锉，微炒 赤芍药半两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 人参半两，去芦头 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 乾姜一两，炮裂，锉 桂心半两 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草一两，炙微赤，锉

① 因：太平圣惠方作“肉”。

② 饮油方：方见本卷引千金方。

③ 寒食汤方：方见本卷引千金方。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治疟气，胃中寒，不思食，肉豆蔻散方：

肉豆蔻三分，去壳 茺萸二两 高良姜一两，锉 桂心一两 木香一两 白术一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 厚朴四两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，用生姜一斤，细切相拌，更捣作团，以面裹灰火中煨令通熟，去面候乾，捣细罗为散，每服不计时候，煮枣粥饮调下一钱。

治疟气，胁肋胀痛，腹内气结，不能下食，四肢少力，狼毒丸方：

狼毒一两，微煨 川乌头一两，炮裂，去皮脐 槟榔一两 木香一两 乾漆一两，捣碎，炒令烟出

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下五丸，渐加至十丸。

治疟气，发即两胁弦急，心肋胀痛，不能饮食，槟榔丸方：

槟榔三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 桔梗半两，去芦头 人参半两，去芦头 白术三分 桂心三分 木香三分 前胡三分，去芦头 川乌头三分，炮裂，去皮脐 川大黄一两，锉碎，微炒 当归三分，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

治疟气，急痛，不思饮食，肌体瘦弱，桂心丸方：

桂心三分 川乌头一两，炮裂，去皮脐 柴胡一两，去苗 赤芍药三分 槟榔三分 木香半两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 当归三分，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治疟气急痛，不能饮食，桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 吴茱萸一

分¹，汤浸七遍，焙乾，微炒 川乌头一两，炮裂，去皮脐 槟榔一两 木香一两 当归一两，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。

治疟气，两胁痛不可忍，木香丸方：

木香三分 川乌头半两，炮裂，去皮脐 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 巴豆一两，去皮心，纸裹，压去油 当归三分，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，入巴豆同研令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服不计时候，煎生姜醋汤下五丸。

治疟气，发歇冲心疼痛，不识人方：

胡椒 附子炮裂，去皮脐 蓬莪茂已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以醋汤调下半钱。

又方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐 芫花一两，醋浸一宿，炒令乾 青橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，以软饭和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以橘皮汤下十丸。

又方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁 吴茱萸三²两

右二味相和，以慢火熬桃仁色稍黄，即取出，用合器盛之，密盖定，待冷，择去茺萸，留桃仁。每日空心烂嚼二七颗，以热酒下，晚食前再服。

治癖气诸方

夫五藏调和，则荣卫气理，荣卫气理，则津液通流，虽复多饮水浆，不能为病。若摄养乖方，则三焦否隔，三焦否隔，则肠胃不能宣行，因饮水浆，便令停滞不散，更过³寒气，即聚而成癖也。癖者，谓癖侧在于两胁之间，有时而痛是也。

治胁肋下有癖急硬，气满不能饮食，胸

1 分：太平圣惠方作“两”。

2 三：太平圣惠方作“二”。

3 过：太平圣惠方作“遇”。

背疼闷，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 桔梗三分，去芦头 前胡一两半^①，去芦头 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 人参二^②分，去芦头 槟榔七枚 鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 枳壳三^③分，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治癖气，两胁下硬如石，按之痛，心腹痞满，不能下食，心闷咳逆，积年不差，鳖甲丸方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 牛膝半两，去苗 芎藭半两 川大黄三分，锉碎，微炒 当归半两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 桂心半两 细辛半两 附子半两，炮裂，去皮脐 巴豆二^④十枚，去皮心，纸裹，压去油 防葵半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，研入巴豆令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下五丸，以微利为度。

治癖气，两胁下硬，按之痛，心间^⑤咳逆，不下饮食，四肢羸瘦，积年不差，防葵丸方：

防葵三分 芎藭半两 赤茯苓三分 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 木香半两 川大黄二两，锉，微炒 当归半两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 桂心半两 细辛半两 桔梗半两，去芦头 京三棱三分，微煨，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治癖气，胁下硬痛，心烦不能食，紫葛丸方：

紫葛一两，锉 赤芍药三分 桔梗三分，去芦头 紫苑一两，去苗土 木香三分 诃梨勒三分，煨，用皮 郁李仁一两半，汤浸去皮，微炒 川大黄一两半，锉微碎，微炒 牵牛子一两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎木通汤下二十丸。

治癖气，在两胁结聚不散，硃^⑥砂丸方：

硃^⑦砂半两，细研 乾姜一两，炮裂，锉 川乌头一两，炮裂，去皮脐 芫花半两，醋拌炒令乾 皂荚半两，去黑皮，涂酥炙令焦，去子 京三棱半两，微煨，锉 五灵脂一两 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入硃^⑧砂、巴豆，同研令匀，用醋熬为膏，旋丸如梧桐子大，每服空心及临卧时，以生姜橘皮汤下二丸。

神巧万全方同。

治癖气胀痛，吴茱萸丸方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙令乾，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 巴豆秋重用三十枚，春冬用五十枚，去皮心研，纸裹压去油 乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，以软饭和丸，如黍粒大，每服不计时候，煎生姜橘皮汤下五丸。

治癖气结硬不消，皂荚丸方：

猪牙皂荚四两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 硃^⑨砂半两，用酒一盞，慢火熬成膏

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，用硃^⑩砂膏和丸，如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三丸。

治腹满癖硬如石，积年不损方：

右取白杨东南枝，去苍皮，细锉三斤，熬令黄，绢袋盛，用酒一斗浸，密封三五宿，每于食前，暖一小盞服之。 琐碎录同。

治痃癖诸方

夫痃癖者，本因邪冷之气积聚而生也。痃者，在腹内近脐左右，各有一条筋脉急痛，大者如臂，次者如指，因气而成，如弦之状，

① 一两半：太平圣惠方作“一两”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 间：太平圣惠方作“闷”。

⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑧ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑨ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑩ 硃：太平圣惠方作“礞”。

名曰弦气也。癖者，侧在两肋之间，有时而僻，故曰癖也。夫痃之与癖，名号虽殊，针石汤丸，主疗无别。此皆阴阳不和，经络否隔，饮食停滞，不得宣流，邪冷之气，搏结不散，故曰痃癖也。

治痃癖气，连心肋相引痛，坚急，大黄散方：

川大黄一两，性微炒 当归一两，性微炒 白术一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 柴胡一两半，去苗 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治痃癖气，胁肋妨闷，不欲饮食，四肢瘦弱，木香丸方：

木香半两 乾姜一两，炮裂，性 草豆蔻一两，去皮 桂心一两 当归一两，性微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 附子一两，炮裂，去皮脐 巴豆五十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆，研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如绿豆大，每服食前，以粥饮下五丸。

治痃癖积冷，气攻心腹，如锥刀所刺，及鬼疰往来者，乌头丸方：

川乌头一两，炮裂，去皮脐 人参一两，去芦头 桂心一两 附子一两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂，性 赤石脂一两 朱砂三两，细研，水飞过

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以暖酒下二十丸。

治痃癖，气块不消，令人羸瘦，面色萎黄，四肢少力，不欲饮食，鳖甲丸方：

鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕 京三棱三分，微煨，性 川大黄三①两，性微炒 陈橘皮三两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，于银锅中，入米醋三升，以慢火熬成膏，候可丸即丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治痃癖气，时攻心腹疼痛，令人不思饮

食，渐为瘦病，大黄丸方：

川大黄一斤，生为末 鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕 枳壳二两半，麸炒微黄，去瓢 当归一两半，性微炒 赤芍药一两半 京三棱三两，微煨，性 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为散，先以米醋三升，熬大黄为膏，次入诸药和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治痃癖冷瘕块，及疗丈夫腰脚，补暖水藏，善治妇人血气，暖子宫，杀三虫伏火，硃砂丸方：

右先取腊月细桑条子，不限多少，烧作灰，略以水淋却苦汁后，晒令灰乾，收之，每一两硃砂③砂，管灰三两，先研硃砂④砂，以水化消，拌灰令乾湿得所，取一固济了瓷瓶子，底下先铺乾灰半寸已来，次下硃砂⑤砂灰填实，口头更著乾灰覆盖，然用文火烧，后武火断⑥令通赤，候冷取出，重研，于竹梢箕内铺纸三重，然⑦安灰以水淋之，候药透过纸，待硃砂⑧砂味断，即休淋水。别取小瓷钵子一两个，盛药汁于热灰火内养之，常令鱼眼沸，直至汁尽，候乾，别入固济了瓶子内，便以大火断⑨一食久，待冷取出细研，用粟米饭和丸，如绿豆大，每日空心，以暖酒下五丸。

治痃癖气，冷热不调，两肋下痛，恶闻食气，四肢痿弱，口乾唾粘，头目昏痛，气冲背膊，虚肿烦闷，大小便涩，髮落耳鸣，弥加健忘，宜服桂心丸方：

桂心一两 川大黄四两，性碎，微炒 川朴消二两半 赤芍药一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 硃：太平圣惠方作“礞”。

④ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 断：太平圣惠方作“煨”。

⑦ 然：太平圣惠方此下有“后”字。

⑧ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑨ 断：太平圣惠方作“煨”。

丸如梧桐子大，每于食前以暖酒下二十丸，以微利为度。

治痼气疼痛，芫花丸方：

芫花半两，醋拌，炒乾 礞^①砂一两，醋化令消尽
乾姜半两，炮裂，锉 京三棱半两，锉碎，醋浸三宿，焙乾
右件药，捣罗为末，用礞^②砂醋熬成膏，以蒸饼少许同和，丸如绿豆大，每服食前，以生姜橘皮汤下十丸。

治痼气不消，吴茱萸散方：

吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄一两，锉碎，微炒 当归二^③分，锉，微炒 京三棱一两，微炮，锉 槟榔一两
右件药，捣细罗为散，每于食前，以暖酒调下一钱。

治积冷痼气，不思饮食，四肢羸困，宜服此方：

莨菪子三分，水淘去浮者 大枣四十九枚

右件药，以水三升相和，煮水尽，即取枣去皮核，每于食前吃一枚，粥饮下亦得，觉热即止。

治痼气，心腹疼痛，肌肤瘦弱，面无颜色，及男子元气，妇人血气，并宜服此桃仁煎方：

桃仁二千^④枚，汤浸，去皮尖双仁

右件药，细研如膏，以酒二斗，淘滤取汁，于净铛中，以慢火煎成膏，每于食前，以暖酒调下一茶匙。

治痼不差，胁下痛硬如石方：

生商陆根汁一升 杏仁一两，汤浸，去皮尖

右件药，研杏仁令烂，以商陆汁相和，研滤取汁，以火煎如饴，每服取枣许大，空腹以热酒调服之，渐加，以利恶物为度。

治痼气不消方：

京三棱一两，微炮，锉 川大黄一两，锉

右件药，捣罗为末，用醋熬为膏，每日空心，以生姜橘皮汤调下一茶匙。

治久痼诸方

夫久痼气者，本因邪气所生，不离阴阳之气，结畜而成也。此皆由藏腑不调，脾

胃虚弱，饮食积滞，不能宣行，复遇寒气在内，即结聚而不散。于脐胁左右弦急起，时有腹痛。时人多患此疾，卒差极难，累月逾年，积聚成块，故名久痼气也。

治久痼气，心腹胀满，时时筑心背痛，宿食不消，呕逆，不思饮食，休息气痢，喘促黄瘦，面目虚肿，京三棱丸方：

京三棱三分，微炮，锉 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄一两半，锉碎，微炒 木香半两 当归三分，锉，微炒 白术三分 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 诃梨勒一两，煨，用皮 枳壳一两，麸炒微黄 麦蘖一两，炒微黄 神曲一两，锉，微炒 桂心一两 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治久痼气，腹内积聚，邪气往来，厥逆抢心，心胸痹闷，吐逆饮食，乌头丸方：

川乌头一两半，炮裂，去皮脐 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾微炒 川椒三分，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜三分，炮裂，锉 桂心一^⑤分 柴胡一两，去苗 生乾地黄一两 细辛半两 芍药半两 紫苑半两，去苗土 人参半两，去芦头 白术半两 白薇半两 赤芍药半两 皂荚半两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治久痼气，或时呕哕，腹痛不能饮食，草拔丸方：

草拔一两 乾姜三分，炮裂，锉 胡椒三分 桂心三分 人参一两，去芦头 陈橘皮三分，汤浸，去白瓤，焙 诃梨勒一两，煨，用皮 赤茯苓一两 槟榔二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

① 礞：太平圣惠方作“礞”。

② 礞：太平圣惠方作“礞”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 千：太平圣惠方作“十”。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

治久痙瘕气，发歇不定，肌肉消瘦，往往吐逆，肩背疼痛，宜服大黄丸方：

川大黄三两，锉碎，微炒 川朴消一两 蓬莪茂二两 诃梨勒一两，煨，用皮 桂心三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾微炒 金星矾石二两，泥里烧一复时，细研 柴胡一两，去苗 狼毒半两，微煨 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，研入巴豆、矾石令匀，以熟枣瓤和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温酒下十丸。老少临时加减丸数服之。

治久痙瘕气不消，桃仁丸方：

桃仁三合，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 豉三合，炒乾 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 乾姜一两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服于食前，以温酒下二十丸。

治痙瘕气，食物不消，宜服此方：

木香一两 硫黄一两，细研，水飞过 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，食前以温酒下二十丸。

又方：

苍术一两，锉，微炒 川乌头二两，炮裂，去皮脐 赤芍药半两

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜橘皮汤下二十丸。

治痙瘕心腹胀满诸方

夫痙瘕心腹胀满者，由阴阳不调，饮食宿滞，积聚成病，蕴结在内，气不宣通，邪气搏于正气，脾胃虚冷，故令心腹胀满也。

治痙瘕冷气胀满，不能食，白术散方：

白术一两 诃梨勒皮一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 乾姜三分，炮裂，锉 人参一两，去芦头 桔梗半两，去芦头 桂心三分 木香三分^① 槟榔三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

中盏，入枣二枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治痙瘕气，急硬满胀，心肋多痛，不能食物，气攻胸背壅闷，半夏散方：

半夏三分，汤洗七遍，去滑 桔梗一两，去芦头 大腹皮一两，锉 前胡一两，去芦头 鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 人参三分，去芦头 槟榔一两 赤芍药一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治痙瘕气胀，心肋急痛，不能下食，四肢少力，枳壳散方：

枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 桔梗一两，去芦头 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 人参一两，去芦头 柴胡五两，去苗 槟榔七枚^② 芎藭三分 桂心一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 赤茯苓一两 木香三分 川大黄一两，锉碎，微炒 当归五分，锉，微炒 赤芍药三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治痙瘕气，腹肋胀满，喘息促急，不思饮食，宜服大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 赤茯苓三分 桔梗三分，去芦头 牡丹三分 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔一两 桑根白皮一两，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 川大黄一两半，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治痙瘕气，心腹胀满，不下食饮，胸膈壅闷，喘嗽气急，宜服桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 鳖甲三分，

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 枚：太平圣惠方作“分”。

涂醋炙令黄，去裙襖 川乌头三分，炮裂，去皮脐 皂荚半两，去黑皮，涂酥，炙令焦黄，去子 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 白术二^①分 桔梗三分，去芦头 槟榔三分 防葵半两 紫苑三分，去苗土 乾姜半两，炮裂，锉 细辛半两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治痼癖气攻，两胁胀满，心胸不利，少思饮食，诃梨勒丸方：

诃梨勒一两，煨，用皮 桔梗三分，去芦头 赤芍药半两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 白术一两 赤茯苓一两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襖 桂心三分 木香半两 川大黄三分，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

治痼癖气，心腹胀满，不欲饮食，京三棱丸方：

京三棱微煨，锉 木香 肉豆蔻去壳 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 乾姜炮裂，锉 青橘皮汤浸，去白瓢，焙 蓬莪茂已上各一两 巴豆半两，去皮心，水煮一复时，研，纸压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以生姜橘皮汤下三丸。

治痼癖气，吐水沫，食饮不得，气逆胀满方：

槟榔五两 高良姜一两半，锉 桃仁三合，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如弹子大，每服不计时候，以温酒研下一丸。

治痼癖不能食诸方

夫痼癖不能食者，由脾胃虚弱，为邪气所搏故也。脾主摧伏水谷，以养四藏，荣于气血，若其气和平，则中焦宣畅，以纳五味也。若藏腑虚冷，为寒气所乘，则宿食不消，

积聚痼癖，在于腹中，脾气虚弱，故不能食也。

治痼癖气不能食，腹中痛，时嗽，四肢少力，桂心丸方：

桂心一两 诃梨勒皮一两 白术一两 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮三^②分，汤浸，去白瓢，焙 附子三分，炮裂，去皮脐 乾姜二^③分，炮裂，锉 防葵三分 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾微炒 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襖 木香三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜枣汤下三十丸。

治痼癖气，发即两胁急满，四肢烦闷，不能食，宜服槟榔丸方：

槟榔一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 桔梗三分，去芦头 人参三分，去芦头 白术半两 桂心半两 柴胡一两，去苗 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 川大黄一两，锉碎，微炒 芍药半两 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

治痼癖气，腹胁痛，不能食，四肢少力，宜服木香丸方：

木香三分 诃梨勒一两，煨，用皮 黄耆一两，锉 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襖 白术三分 赤茯苓一两 桂心三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 当归一两，锉，微炒 槟榔一两半 五味子三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。

治痼癖气，不能食，心胁下满，四肢骨节酸疼，白术丸方：

白术三分 黄耆一两，锉 牡蛎三分，烧为粉 人参三分，去芦头 赤茯苓一两 川乌头二分，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 赤芍药三分 当归三分，

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

性，微炒 河梨勒皮二^①分 细辛半两 桂心半两
前胡半两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 防葵半两
鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 紫苑三分，去苗土 槟榔一两 桔梗半两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

治痲气，不能食，四肢少力；人参丸方：

人参一两，去芦头 白术三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉 桔梗半两，去芦头 乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸，姜枣汤下亦得。

治痲气，每发痛不能食，京三棱散方：

京三棱三两，微煨，锉 益智子一两，去皮 吴白术一两 木香一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治痲羸瘦诸方

夫痲羸瘦者，由寒温不调，藏腑虚冷，饮食不化，邪气与藏气相搏，结聚所生也。若久不差，则经络否涩，气血不和，四肢洒淅寒热，腹中郁郁而痛，不欲饮食，脾胃气虚，不能荣于肌肉，故令羸瘦也。

治痲气，心腹滞闷，面色萎黄，日渐羸瘦，紫苑丸方：

紫苑三分，去苗土 柴胡三分，去苗 川乌头半两，炮裂，去皮脐 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙火香熟 皂荚半两，去黑皮，涂酥炙令黄焦，去子 川椒一分，去目及闭口者，微炒去汗 桔梗半两，去芦头 黄连半两，去须 肉桂半两，去皱皮 赤茯苓半两 菖蒲半两 人参半两，去芦头 乾姜半两，炮裂，锉 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆，同研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如绿豆大，每服空心，

以粥饮下五丸。

治痲气，多吐清水，面色萎黄，心胁胀痛，不欲饮食，四肢羸瘦，宜服附子丸方：

附子四两，炮裂，去皮脐 白术三分 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾微炒 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 乾姜半两，炮裂，锉 木香半两 桂心三分 川大黄一两，锉碎，微炒 神曲一两，炒微黄 丁香三分 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以姜枣汤下三十丸。

治痲气攻心胁，痛不欲食，四肢羸瘦，白术丸方：

白术三分 蓬莪茂二^②分 乌药半两 木瓜半两 桂心半两 礞^③砂一两半，细研 生姜屑半两 益智子三分，去皮 木香半两 茺萸半两 神曲二^④两，捣罗为末，并礞^⑤砂用酒煎成膏

右件药，捣罗为末，用礞^⑥砂曲膏和丸，如梧桐子大，每服不计时候，煎生姜橘皮汤下三十丸。

治痲气，四肢羸瘦，心神虚烦，皮肤乾燥，不欲饮食，宜服羊脂煎方：

羊脂一升 牛髓壹^⑦升 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 桂心一两 人参一两，去芦头 五味子一两半 芎藭一两 乾姜一两，炮裂，锉 生乾地黄二两 远志一两，去心 生姜汁二合 当归一两，锉，微炒 生地黄汁一升 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣细罗为散，先用羊脂、牛髓、生姜、地黄等汁，以慢火煎令沸，后入药末，煎炼成膏，收于瓷器中，每服以温酒调下半匙，日三四服。

治痲冷气，不能饮食，四肢羸瘦少力，枸杞子丸方：

- ① 二：太平圣惠方作“三”。
② 二：太平圣惠方作“三”。
③ 礞：太平圣惠方作“礞”。
④ 二：太平圣惠方作“一”。
⑤ 礞：太平圣惠方作“礞”。
⑥ 礞：太平圣惠方作“礞”。
⑦ 壹：太平圣惠方作“二”。

枸杞子三两 乾姜一两，炮裂，铤 白术一两
川椒二合，去目及闭口者，微炒去汗 吴茱萸三分，汤浸
七遍，焙乾微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治痼气，不能食饮，虚乏羸瘦，牛膝
丸方：

牛膝三两，去苗 生乾地黄四两 当归一两半，
铤，微炒 桂心三两 木香一两 五味子二两 肉
苁蓉三两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 神曲末三合，炒
微黄 大麦蘖二合，炒微黄 白术一两半 人参一两
半，去芦头 白茯苓三①两 槟榔一两 陈橘皮二两，
汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，
丸如梧桐子大，每日空心以温酒下三十丸，
晚食前再服。

治痼气，胸满背痛，不能食，日渐羸
瘦，四肢无力，时时惊悸，槟榔丸方：

槟榔一两 桔梗一两，去芦头 当归一两，铤，微
炒 人参一两，去芦头 桂心一两 前胡一②两，去芦
头 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 厚朴一两半，去粗
皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术一两 甘草一两，炙微赤，
铤 川乌头一两，炮裂，去皮脐 乾姜一两，炮裂，铤
茯神一两 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄二
两，铤碎，微炒 龙齿一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，
丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三
服。

治痼病诸方

夫痼病者，由寒温失节，致腑藏之气虚
弱，而食饮不消，聚在于内，染渐生长，块
段盘牢，不移动者，是痼也。言其形状可徵
验也。若积引岁月，人即枯瘦，腹肚转大，
遂至于死。诊其脉弦而伏，其痼不转者，必
死矣。

治食饮不消，结成痼病，乌头丸方：

川乌头半两 京三棱半两，微煨，铤 芫花半
两，醋拌炒令乾 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 硃③
砂半两，汤化去石，熬乾 消石半两 川大黄半两，铤碎，

微炒 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，以
酒一升，醋二升，相和，以慢火煎如稀汤，
即住火，后用丁香一分，木香一分，肉豆蔻
半两，捣罗为末，朱砂一分，细研，与前药
同和，丸如绿豆大，每日早晨，以生姜橘皮
汤下三丸，夜临卧时再服。

治痼病不消，四肢羸困，不欲饮食，久
不差，硃④砂丸方：神巧万全方名大黄丸。

硃⑤砂一两，细研 万全方细研，水飞过 硫黄一两，
细研水飞过 木香半两 万全方一两 槟榔一两 川大
黄三两，铤碎，微炒 牵牛子三两，微炒 吴茱萸半两，
汤浸七遍，焙乾微炒 万全方一两 京三棱一两，微煨，铤
当归一两，铤，微炒 肉桂一两，去皱皮 青橘皮一两，
汤浸，去白瓢，焙 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼
蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心
及晚食前，以温酒下三十丸。

治痼病，腹中硬痛，不欲饮食，经久不
差，羸弱无力，朱砂丸方：

朱砂一两，细研，水飞过 肉桂一两，去皱皮，为末
巴豆二十粒，去皮心，研，纸裹压去油 禹余粮一两，烧，
醋淬三遍，细研 紫石英一两，细研，水飞过

右件药，都研令匀，以汤浸蒸饼和丸，
如绿豆大，每服食前，以温酒下五丸。

治痼病，心腹妨闷，不欲饮食，四肢不
和，大黄丸方：

川大黄半两，铤碎，微炒 木香半两 肉豆蔻
半两，去壳 硃⑥砂半两，细研 乾姜半两，炮裂，铤 青
橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙
乾微炒 槟榔半两 桂心半两 蓬莪茂一两 巴豆
一分，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆硃⑦砂研令
匀，以醋熬成膏，和丸如梧桐子大，每服空

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 硃：太平圣惠方作“礞”。

④ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 硃：太平圣惠方作“礞”。

心，以粥饮下三丸。

治癥病结硬，心腹疼痛，京三棱丸方：

京三棱一两半，微煨，锉 槟榔一两 木香一两
乾姜一两，炮裂，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 桂
心半两 当归一两，锉，微炒 巴豆半两，去皮心，研，
用纸裹压去油

右件药，捣罗为末，用醋熬巴豆成膏，
入前药末和丸，如梧桐子大，每服空心，以
生姜橘皮汤下五丸。神巧万全方同。

治积年癥块，及血块方：

砒霜一分 粉霜一分 硃^①砂一分半 膩粉
三钱

右件药，细研令匀，用肥枣去核，入药
在枣里面，以线系定，用白面饼子，逐个裹
烧熟饼子为度，取出去枣皮研熟，丸如绿
豆大，每服空心及夜临卧时，以姜枣汤下三
丸。

治癥病，腹中结硬，五灵脂丸方：

五灵脂一两 防葵半两 桂心半两 猪牙皂
荚半两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子 巴豆半两，和皮麸炒
令黑，去皮膜心，研烂，纸裹压去油 木香半两

右件药，捣罗为末，入巴豆，更研令匀，
用醋煮面糊和丸，如黍米大，每服空心，及
夜临卧时，以生姜汤下三丸。

又方：

硫黄一两，细研 硃^②砂一两，细研 巴豆一两
附子一两，炮裂，去皮脐，捣罗为末

右件药，先用头醋二升，煮巴豆令赤色，
即出之，却入冷水碗中，浸两炊久，洗净去
皮心，研如粉；又以醋二升，与巴豆同煎至
一升，然下硫黄、硃^③砂、附子等末，以文
火熬令稀稠得所，别入乾姜末一两和丸，如
黍米大，每服空心，以生姜枣汤下三丸，夜
临卧时再服。

治癥病久不消，令人萎黄羸瘦，不欲饮
食，巴豆丸方：

巴豆一两，去皮心，研，纸裹压去油 硫黄细研 附
子炮裂，去皮脐 五灵脂 乾姜炮裂，锉 木香 肉
豆蔻去壳 丁香 槟榔 硃^④砂细研 乾漆捣碎，

炒令烟出。已上各半两

右件药，捣罗为末，入诸药研令匀^⑤□

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□
□□ □□□□□□□□

治久积癥癖诸方^⑥

治久积癥癖气不散，胁下似覆杯，多吐
酸水，面目萎黄，或腹中疝痛，蓬莪散方：

蓬莪茂一两 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 赤
芍药半两 槟榔一两 肉桂一两，去皱皮 枳壳一两，
麸炒微黄，去瓢 当归一两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉
京三棱一两，炮，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 木香
一两 柴胡一两半，去苗

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不
计时候温服。

治久积癥癖气不差^⑦令人羸瘦，不思饮
食，京三棱丸方：

京三棱二两，微煨，锉 川乌头二两，炮裂，去皮脐
陈橘皮二两，汤浸，去白瓤，焙 硃^⑧砂一两，细^⑨□
乾姜一两，炮裂，锉 雄雀粪一两，微炒

右件药，捣罗为末，入硃^⑩砂研令匀，
以醋^⑪□□□□□ □□□□□ □□□□
□□□□□。

治久积癥癖不差，渐至羸弱，宜服此方：

右取雄鸡一只，饲之令肥，肥后却饿二
日，瑱碎录一日。以好朱砂一两，研令细，拌饭
饲鸡，著板上养，收取粪，曝乾，杵罗为末，
每于食前，以温酒调下一钱。

治久积癥癖及心腹鼓胀，并宜服此方：

右用乌牛尿五升，于银器中，微火煎如

① 硃：太平圣惠方作“礞”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 硃：太平圣惠方作“礞”。

④ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 匀：此下脱字，太平圣惠方作“以面糊和丸，如黄米大，每服空心，以醋汤下五丸，得转下恶物为效”。

⑥ 治久积癥癖诸方：太平圣惠方此下有论。

⑦ 差：太平圣惠方此下有“散”字。

⑧ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑨ 细：此下脱字，太平圣惠方作“研”。

⑩ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑪ 醋：此下脱字，太平圣惠方作“煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以酒下十丸”。

稀汤，每服空心，以热酒调下一匙头，服后当腹中鸣转，病出，隔日更服。

熨癥癖方：

吴茱萸一升 川乌头三两

右件药，捣碎，用醋拌炒令热，分作二包，更番熨之。

治暴癥诸方

夫暴癥者，由藏腑虚弱，食生冷之物，藏既本虚，不能消之，结聚成块，卒然而起，其生无渐，名之暴癥也。本由藏弱，其癥暴生，至于成病，毙人俱速矣。

治暴癥坚结，四肢瘦瘁，食少无力，蜴蜥^①丸方：

蜴蜥^②一枚，微炙 蜈蚣一枚，微炙 鬼臼一两半，去须 汉防己一两半 当归一两半，锉，微炒 川大黄三两，锉碎，微炒 川芒消二两 赤芍药二两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下十丸，以利为度。

治暴癥气攻，心腹胀痛，不欲饮食，宜服巴豆丸方：

巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 川大黄半两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉 木香半两 蓬莪茂半两

右件药，捣罗为末，入巴豆同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服空心，以生姜汤下五丸。

治卒暴癥，腹中有物如石，痛如刀刺，昼夜啼呼，宜服此方：

蚕砂一斗 桑柴灰一斗

右件药，以水三斗，往复淋之五六度。取生鳖长一尺者，一枚，内灰汁中，煮之烂熟，取出，擘去甲及骨，于砂盆中研令细，更入灰汁中煎熬，候可丸即丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

又方：

蒴藿根一斤，细锉

右以酒一斗，浸三五宿，每于食前，暖

一中盏服之。

治食不消成癥癖诸方

夫饮水结聚在于膀胱，遇冷热气相搏，因而作癥癖者，冷气也。冷气久乘于脾，脾得湿冷，则不能消谷，使人羸瘦不能食，或泄痢，腹内痛，气力乏弱，颜色梨^③黑是也。诊其关脉，细微而绝者，腹内有癥癖也。

治食不消化，结成癥癖，令人羸瘦无力，食少，神曲散方：

神曲一两，炒令微黄 桂心半两 甘草一分，炙 大麦蘖一两，炒令微黄 乾姜半两，炮裂，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，每服，以清粥饮调下二钱，日三四服。

治食不消，结成癥癖，白术丸方：

白术三分 川大黄二两，锉碎，微炒 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 厚朴二^④分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 当归半两，锉，微炒 附子半两，炮裂，去皮脐 乾姜半两，炮裂，锉 防葵三分 食茱萸半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治食不消，成癥癖，令人四肢乾瘦，不欲饮食，槟榔丸方：

槟榔一两半 川大黄二两，碎锉，微炒 白术三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 木香半两 柴胡一两，去苗 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以暖酒下二^⑤十丸。

治食不消，结成癥癖，心腹胀痛，硃^⑥砂丸方：

硃^⑦砂一两，细研 京三棱半两，煨，锉 芫花半两，醋拌，炒令黄 猪牙皂荚半两，去黑皮，涂酥炙令黄

① 蜴蜥：太平圣惠方作“蜥蜴”。

② 蜴蜥：太平圣惠方作“蜥蜴”。

③ 梨：太平圣惠方作“黎”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 硃：太平圣惠方作“赭”。

⑦ 硃：太平圣惠方作“赭”。

巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 乾姜半两，炮裂，锉 大戟半两，锉，炒令黄色 川乌头半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，于银锅子内，以头醋一升半，慢火熬，候可丸，入油单内裹，旋丸如绿豆大，每服空心，及夜临卧时，以生姜橘皮汤下三丸。

治脾虚不能化谷，宿食留滞，致成癥癖，木香丸方：

木香半两 肉豆蔻半两，去壳 槟榔半两 巴豆三十枚，麸炒，去皮心，纸裹压去油 乾姜半两，炮裂，锉 半夏一两，汤洗七遍，去滑 朱砂三分，细研 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，入巴豆、朱砂，更研令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以生姜枣汤下三丸。

又方：

芫花一两，醋拌，炒乾为末 神曲三两，末，炒黄 巴豆①半两，油煎令黑，去皮心，研，以醋一碗，与芫花等同熬成膏

右件药，都和捣作一团，用油单裹之，旋取丸如绿豆大，每服空心，以生姜橘皮汤下三丸。

又方：

木香三分 蓬莪茂一两 京三棱一两，微煨，锉 巴豆二十枚，去皮心，研，纸裹压去油 朱砂三分，细研，水飞过

右件药，前三味捣罗为末，入后二味，

更同研令匀，用面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以生姜橘皮汤下三丸。

治食不消化，结聚成癥②块，头面浮肿，腹胀不能食，香墨丸方：

香墨三分 肉豆蔻三分，去壳 槟榔三分 甘遂三分，麸炒微黄 续随子半钱 朱砂一钱，细研 麝香一钱，研细 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 木香三分 猪牙皂荚一钱，去黑皮，涂酥炙焦黄，去子

右件药，捣罗为末，入研了麝香、朱砂、巴豆等，更研令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服以生姜汤下三丸。

治宿食不消，结成坚癥，形如杯卵，肿硬如石，宜服此方：

巴豆一两，去皮心，生研，与酥少许相和，涂皂荚 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 皂荚二③两，去皮，以前巴豆酥涂炙焦，去子 芫花一两半，醋拌，炒令乾 川乌头半两，去皮脐，生用 雄黄一分，细研 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 硃④砂半两，细研

右件药，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如绿豆大，每日空心，以温酒下三丸。

治食不消化，腹中结聚癥块，玉华丸方：
消石半两 硫黄半两 白矾半两 硃⑤砂一分
右件药，捣末，用坩锅子，内文火烧令赤，直候乾硬，停火候冷，取药于湿地，合著，以土拥之出火毒，一日后取出，细研为末，以粳米饭和丸，如梧桐子大，每服，以醋汤下七丸，老少临时加减。

① 巴豆：太平圣惠方本方无此药。

② 癥：太平圣惠方此下有“癖”字。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 礞：太平圣惠方作“礞”。

积聚门三

圣惠方二

治癥瘕诸方

夫癥瘕者，皆由寒温不调，饮食不化，与藏气虚冷所生也。其病不动者直名为癥；若病虽有结段^①，而可推移者名为瘕，瘕者假也，谓虚假可动也。候其人发语声嘶，挹舌，语而不出，此人食结在腹，其病寒，口中常有水出，四体洒洒常如发疟，饮食不能，常自郁郁而痛，此食癥病也。诊其脉，沉而中散者，寒食癥也，脉弦紧而细，瘕也。若在心下，则寸口脉弦紧；在胃管，则关上弦紧；在脐下，则尺中弦紧。诊脉瘕法，左手脉横，瘕在左，右手脉横，瘕在右，又脉头大在上，头小在下。脉来迟而牢者，为病瘕也。肾脉小急，肝脉小急，心脉若数，皆为瘕。寸口脉结而伏者，腹中有瘕，不可转动，必死不治。

治瘕瘕气，腹胀痛，京三棱散方：

京三棱一两，微煨，性 柴胡三分，去苗 桔梗一两，去芦头 木通一两，性 当归三分，性，微炒 赤茯苓三分 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 赤芍药半两 鳖甲半两，涂醋炙令黄，去裙襕 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓温服，日三四服。

治瘕瘕 圣济总录结瘕。久不差，令人不食，羸瘦少力，芎藭散方：

芎藭一两 桂心一两 川大黄二两，性碎，微炒 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 京三棱一两，微煨，性 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水

一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓温服，日三四服。 总录右六味，捣筛为散，每服三钱匕，水一盏，生姜半枣大，拍破，同煎至七分，去滓温服，空心，日午夜卧各一服。

又方： 神巧万全方名桃仁煎。

鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕 桃仁二百枚，汤浸，去皮尖双仁，以水三升生研，滤其汁 万全方三百介 京三棱三两，微煨，性

右件药，鳖甲、三棱捣罗为末，先将桃仁水入铛中，煎三五沸，次下药末，同煎至一升，渐渐入酒二升，熬如饧，收瓷合中，每于食前，以温酒调下一匙。

治久积瘕瘕发动，心腹疼痛不可忍，大黄丸方：

川大黄二两，性碎，微炒 天雄一两，炮裂，去皮脐 雄黄半两，细研 麝香二钱，细研 朱砂一分，细研 胡椒半两 巴豆十四枚，去皮心，炒令黄，研，以纸裹压去油 京三棱二两，微煨，性 槟榔四两 当归一两，性，微炒 桂心^②□两 木香半两 犀角屑一两 乾姜半两，炮裂，性

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服空心，以酒^③粥饮下七丸。

治瘕瘕，心腹胀痛，胸膈烦闷，不欲饮食，四肢少力，木香丸方：

木香三分 肉桂三分，去皱皮 大戟^④分，性碎，炒微黄 京三棱半两，微煨，性 附子半两，炮裂，去皮脐

① 段：太平圣惠方作“瘤”。

② 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 酒：太平圣惠方作“清”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

乾姜半两，炮裂，锉 地霜一分 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 膩粉一钱 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入膩粉、巴豆，更研令匀，用软粳米饭和丸，如小豆大，每服空心，以粥饮下三丸。

治癥瘕，或寒或热，羸瘦不欲饮食，鳖甲丸方：

鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 □甲①一两，涂醋炙令黄 桑耳一两，微炙 川大黄一两，锉碎，微炒 防葵三分 附子半两，炮裂，去皮脐 白术半两 京三棱一两，微煨，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下二十丸，日三服。

治癥瘕喘嗽，腹中疔痛，吃食减少，四肢乏力，防葵方：

防葵三分 桂心半两② 木香半两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 桔梗三分，去芦头 川大黄一两，锉碎，微炒 当归半两，锉，微炒 京三棱三分，微煨，锉 赤芍药三分 五味子半两 槟榔一两半 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下二十丸。圣济总录同。

治癥瘕，神效大通丸方：

川乌头二两，炮裂，去皮脐 砒黄一分，细研 巴豆一两，去皮心，研，纸裹压去油 芫花一两，醋拌，炒令黄 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 麝香一钱，细研 黄丹一分，炒令紫色 猪牙皂荚一两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子 自然铜一两，细研，别用

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，用黑豆面和丸，如绿豆大，以研了自然铜末滚过，每服空心，煎生姜橘皮汤下三丸。

治癥瘕，腹内疼痛，硝③砂丸方：

硝④砂一两，细研 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄一两，锉碎，微炒 木香三分 肉桂三⑤分，去皱皮 附子三⑥分，炮裂，去皮脐 巴豆半两，去皮心，研，

纸裹压去油 京三棱二两，微煨，锉 槟榔三分 乾姜三分，炮裂，锉 皂荚五挺，不蛀者，捶碎，以醋浸两宿，绞绞取汁，熬成膏

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，以皂荚膏和丸，如绿豆大，每服空心，以生姜汤下三丸。

治癥瘕不消，宜服此方：

川大黄三两，锉碎，微炒 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 槟榔二两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳二两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣罗为末，用酩醋三⑦升，和搅令匀，以慢火熬，候可丸即丸，如梧桐子大，每日空心，以温酒下二十丸，以微通转为度。

治癖结诸方

夫癖结者，此由饮水停聚不散，复因饮食相搏，致使结积在于胁下，时有弦结起，或胀痛，或喘息短气，故云癖结，脉紧实者癖结也。

治癖结，腹胀满，喘促，大小便难，宜服槟榔散方：

槟榔一两 木香半两 白术三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 赤芍药三分 桑根白皮二⑧两，锉 木通二两，锉 牵牛子二两，微炒 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治癖结，两胁胀痛，大黄散⑨：

川大黄一两，锉碎，微炒 京三棱一两，微煨，锉 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 槟榔一两 木香三分 赤芍药三分 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

① □甲：太平圣惠方作“龟甲”。

② 两：太平圣惠方作“分”。

③ 硝：太平圣惠方作“礞”。

④ 硝：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

⑦ 三：太平圣惠方作“二”。

⑧ 二：太平圣惠方作“三”。

⑨ 散：太平圣惠方此下有“方”字。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治癖结，气积聚不散，桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 防葵一两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓一两 白术三分 赤芍药二①分 京三棱一两，微煨，锉 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉 鳖甲一②两，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄一两半，锉碎，微炒 槟榔一两 芎藭三分 当归三分，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治癖结，胁肋弦急疼痛，而③息短气，鳖甲丸方：

鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕 川大黄二两，锉碎，微炒 赤芍药一两 京三棱一两半，微煨，锉 当归一两，锉，微炒 诃梨勒一两半，煨，用皮 人参一两，去芦头 桔梗三分，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 五味子一两 木香三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以清粥饮下三十丸。

治癖结，不能饮食，心下虚满如水者，枳实散方：

枳实一两半，麸炒微黄 半夏一两，汤洗七遍，去滑 白术一两半

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治癖结，坚痼久不差，令人食少，半夏丸方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 狼毒二两，微煨，锉 桂心一两 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 附子三分，炮裂，去皮脐 细辛一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以生姜粥饮下二十丸，日三服。

治癖结，心下硬痛，三圣丸④方：

巴豆五枚，去心皮，研，纸裹压去油 杏仁二⑤七枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，入巴豆，同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以粥饮下五丸。

治寒癖诸方

夫寒癖之为病者，是水饮停积，胁下强硬是也。因遇寒即痛，所以谓之寒癖。脉弦而大者，寒癖也。

治寒癖气，腹胀，不思饮食，四肢少力，白术丸方：

白术一两 甘草半两，炙微赤，锉 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 诃梨勒一两，煨，用皮 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 芎藭一两 桂心三分 大麦蘖一两，炒微黄 乾姜三分，炮裂，锉 人参三分，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服生姜枣汤下三十丸，日三四服。

治寒癖气，腹胁满胀，短气呕逆，手足厥冷，不欲饮食，腰背疼痛，吴茱萸丸方：

吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 厚朴一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 附子三分，炮裂，去皮脐 桂心三分 人参二⑥分，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 半夏三分，汤洗七遍，去滑 枳实一两，麸炒微黄 乾姜三分，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下三十丸，神巧万全方。日三四服。

治寒癖气，结涩不通，绕脐切痛，宜服乌头丸方：

川乌头三分，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 川大黄三分，锉碎，微炒

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 一：太平圣惠方作“三”。

③ 而：太平圣惠方作“喘”。

④ 三圣丸：太平圣惠方作“巴豆丸”。

⑤ 二：太平圣惠方作“五”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

芎藭半两 赤芍药半两 桂心半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温酒下三十丸。

治寒癖气，发即胁下痛引膀胱，里急，气满不下食，桔梗丸方：

桔梗一两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 人参一两，去芦头 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襴 吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 当归一两，锉，微炒 桂心三分 白术一两 大麦蘖一两半，炒微黄 乾姜一两，炮裂，锉 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 川大黄二两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下二十丸，日三四服。

治酒癖诸方

夫酒癖者，因大饮酒后，渴而引饮无度，酒与饮俱不散，停滞在于胁肋之下，结聚成癖，时时而痛，因即呼为酒癖。其状，胁下弦急，胀满而痛者是也。

治酒癖，因酒后饮水，停留于胸膈之间，及两胁下痛，短气而渴，宜服海藻丸方：

海藻一两，洗去咸味 汉防己一两 甘遂半两，煨微黄 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 芫花一两，醋拌炒令乾 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以温酒下七丸，日三服。

治酒癖痰水不消，两胁脉神巧万全方作胀满，时复呕吐，腹中如水声，宜服乾姜丸方：

乾姜一两，炮裂，锉 葛根一两，锉 白术二两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三服。

治酒癖，痰吐不止，两胁胀痛，气喘上奔，不下食饮，大黄丸方：

川大黄一两，锉碎，微炒 乾姜三分，炮裂，锉 高良姜三分，锉 小草^①三分 芎藭一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三服。

又方：

栝蒌瓢一两 神曲末半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服以葱白酒调下二钱。 琐碎录同。

治酒癖宿食不消诸方

夫酒癖者，由饮酒多食鱼鲙之类，腹内痞满，因而成渴，渴又饮水，水气与食结聚，兼遇寒气相加，所以成癖。癖气停积，乘于脾胃，脾胃得癖，气不能消化，故令宿食不消，腹内胀满，噫气酸臭，所以谓之酒癖宿食不消也。

治酒癖，久寒宿食不消，面色萎黄，四肢无力，宜服吴茱萸丸方：

吴茱萸三分，汤浸七遍，焙乾，微炒 川大黄三两，锉碎，微炒 小草^②一两 白术一两 赤茯苓一两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 柴胡一两，去苗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三服。

治酒癖，宿食不消，胸心胀满，呕逆，不纳饮食，小便赤黄，半夏散方：

半夏一两，汤浸洗七遍，去滑 前胡二两，去芦头 白术一两 甘草三分，炙微赤，锉 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓一两 黄芩一两半 当归三分，锉，微炒 茵陈一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治酒癖，饮酒停痰水，食不消化，呕逆，不欲闻食气，腹中水声，宜服消痰饮丸方：

① 小草：太平圣惠方作“甘草”。

② 小草：太平圣惠方作“甘草”。

乾姜一两半，炮裂，锉 赤茯苓一两半 白术四两
枳壳一两半，麸炒微黄，去瓢 半夏一两，汤洗七遍，去滑
右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日
三四服。

治酒癖，食不消化，白术丸方：

白术四两 桂心二分^① 乾姜二两，炮裂，锉
右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二^②百
杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三
十丸。

又方：

胡椒半两 乾姜半两，炮裂，锉 马芹子半两
高良姜半两，锉 麦蘖半两，微炒 陈橘皮一两，汤
浸，去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，每服一钱，用猪
脬一具，薤白七茎，细切，以热酒一中盏沃^③
之，空心吃尽。

治食癥诸方

□^④人食饮不节，生冷过度，脾胃虚弱，
不能消化，与藏气相搏，结聚成块，日渐生
长，盘牢不移，故谓之食癥也。

治食癥，及吃食不著，木香丸方：

木香一两 桂心一两 五灵脂一两 乾姜
一两，炮裂，锉 香墨一两 巴豆半两，去皮心，研，纸
裹压去油 猪牙皂荚一两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子

右件药，捣罗为末，入巴豆，研令匀，
用软糯米饭和丸，如绿豆大，每服食前，以
生姜橘皮汤下五丸。

治积年食癥，麝香丸方：

麝香一分，细研 硃砂半两，细研 川大黄
半两，锉碎，微炒 神曲一两，微炒 巴豆三十枚，生用，
去皮心 寒食白面一两，生用

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，用
易州墨汁和丸，如梧桐子大，如是十年至十
五年食癥，即先嚼乾柿半枚，裹药一丸同咽
之，如寻常食癥，即丸如豌豆大，茶酒任下
一丸。

治食癥，癖气食劳，宿食不消，痰逆，
京三棱丸方：

京三棱半两，微煨，锉 乳香半两 木香半两
丁香半两 肉豆蔻半两，去壳 当归半两，锉，微炒
青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 紫苑一两，洗去苗土 乾
姜一两，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 五灵脂
半两 朱砂半分，细研 硃砂一两，细研 猪牙皂
荚一两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子 鳖甲二两，涂醋
炙令黄，去裙襴 巴豆一两半，去皮不去心膜，以桑柴灰汁煮
半日取出

右件药，以乳香、巴豆同捣如泥，余药
捣罗为末，先以醋一升，化硃砂^⑦，去石
滓，熬令稠，入面煮为糊，和诸药末，令软
硬得所，捣三五百杵，丸如绿豆大，每服以
温酒下三丸至五丸。

治食癥癖气，脾胃虚弱，头面及四肢浮
肿，欲变成水病者，泽漆丸方：

泽漆半两 槟榔一两 附子一两，炮裂，去皮脐
木香半两 肉桂半两，去皱皮 陈橘皮半两，汤浸，去
白瓢，焙 泽泻半两 川大黄半两，锉碎，微炒 郁李
仁半两，汤浸，去皮，微炒 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，
炙令香熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每服以温水下二十丸，日
三四服。

治食癥神效方：

芫花半两，醋拌，炒令乾 白头翁半两 乾姜^⑧
□分，炮裂，锉 神曲半两，炒令微黄 麦蘖半两，炒令微黄
右件药，捣罗为散，每服一钱，入生姜
半分，水一小盏，煎至五分，去滓，每服，
食前温服。

治积年食癥，巴豆丸方：

巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油 陈面一两，炒熟
川大黄三钱，锉碎，微炒 硃砂^⑨砂一钱，细研 神曲

① 分：太平圣惠方作“两”。

② 一二：太平圣惠方作“三二”。

③ 沃：太平圣惠方作“服”。

④ □：太平圣惠方作“夫”。

⑤ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑧ 姜：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑨ 硃：太平圣惠方作“礞”。

三钱，炒令黄色 芫花二钱，醋拌炒令乾^①

右件药，捣罗为末，入巴豆等，同研令匀，磨香墨浓汁，和捣令匀，丸如梧桐子大，每服临卧时，用乾柿一枚，分为三分，以一分烂嚼破，裹药一丸咽之，如此服三丸后，吃少汤饮下之，至明当利下宿食，隔日再服，取差为度。

治食癥及气块，攻刺心腹疼痛不可忍，
硃^②砂丸方：

硃^③砂半两 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油
乾姜一两，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 京三棱一两，微煨，锉 乾漆一两，捣碎，炒令烟出 香墨半挺

右件药，各别捣细罗为散，内取硃^④砂、巴豆细研，用头醋两碗煎为膏，然后总入诸药末相和，丸如绿豆大，每服食前，以温酒下三丸。

治食癥及恶血气，通灵丸方：

五灵脂一两 巴豆一两，去皮心，研，纸裹压去油
杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 砒黄一分，细研
川乌头一两，去皮脐，生用 芫花半两，醋拌炒令乾 皂荚一两，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子 自然铜一两，细研

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，别入生黑豆面二两，拌和令匀，滴水为丸，如绿豆大，每服以生姜汤下二丸。膈上有涎即吐，有滞食血气即转下。

治食癥久不消，礞石丸方：

礞石半两，细研 硃^⑤砂半两 乾漆一两，捣碎，炒令烟出 附子一两，炮裂，去皮脐 京三棱一两，微煨，锉 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 香墨半挺 巴豆一两，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，以头醋三升，化硃^⑥砂，研巴豆，入银锅子内，微火煎成膏，入诸药末和丸，如绿豆大，每服三丸。宿食不消茶下；妇人血癥当归酒下，心痛橘皮生姜汤下。神巧万全方同。

治食癥结块在腹内，不能食饮，面色萎黄，宜服此方：

硃^⑦砂半两 芫花一两，醋拌，炒令乾 神曲

半两，炒微黄 麦蘖半两，炒微黄 青橘皮三分^⑧，汤浸，去白瓢，焙 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 猪牙皂荚五挺，不蛀者，捶碎，以水一大盏，浸一宿，揉搥取汁

右件药，捣罗为末，入巴豆，都研令匀，先将皂荚汁于锅子内，慢火煎成膏，然后下药末一半，更入米醋一大盏，同煎令稀稠得所，其余药末相和丸，如梧桐子大，每服以生姜橘皮汤下三丸。

治积年食癥方：

青礞石一两，细研 硃^⑨砂半两，细研 芫花半两，醋拌，炒令乾 木香一分 丁香一分 巴豆三十枚，去心皮，研，纸裹压去油 川大黄半^⑩两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，入诸药同研令匀，以头醋二升，熬药令稠，可丸即丸，如绿豆大，每服食前，以生姜汤下三丸。

治食癥，心腹疼痛胀满，面色萎黄，不下食，宜服此方：

巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 京三棱一两，微煨，锉 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 川大黄半两，锉碎，微炒 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 附子半两，炮裂，去皮脐 硃^⑪砂一分，细研 香墨半两

右件药，捣罗都细研为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，以醋汤下五丸，当下恶物即差。

治蛊食癥方：

绿矾二两，捣研如粉

右以米醋一大碗，于瓷器内煎之，用柳木篦搅成膏，入赤乌脚一两，细研和丸，如绿豆大，每服空心，温酒下五丸。

治食鱼鲙及生肉，住胸膈中不消化，吐之不出，多成癥方：

- ① 乾：太平圣惠方作“黄”。
② 硃：太平圣惠方作“礞”。
③ 硃：太平圣惠方作“礞”。
④ 硃：太平圣惠方作“礞”。
⑤ 硃：太平圣惠方作“礞”。
⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。
⑦ 硃：太平圣惠方作“礞”。
⑧ 三分：太平圣惠方作“半两”。
⑨ 硃：太平圣惠方作“礞”。
⑩ 半：太平圣惠方作“三”。
⑪ 硃：太平圣惠方作“礞”。

川朴消半两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以酒一中盏，煎至六分，去滓，空腹温服，当下利即差。

治食癥方：

右以青州枣两枚，去核，每箇内入膩粉一钱，以白面裹，烧面熟，即去面，空心以枣烂嚼，暖水下之，即泻下癥块。琐碎录、神巧万全方同。

治积年厌食癥块诸方

夫厌食者，与食癥无异也。此皆由藏腑气虚，饮食不节，生冷过度，不能消化，与藏气相搏，结聚成块，厌伏于肠胃之间，盘牢不移，岁月弥久，渐渐增长，故名积年厌食也。

治积年厌食，并治血气及癥块，硃①砂丸方：

硃②砂半两，细研 青礞石一分，细研 穿山甲一分，炙令黄焦 磁石一分，烧，醋淬七遍，捣碎，研如粉 京三棱一分，微煨，锉 乾漆一分，捣碎，炒令烟出 虻虫五十枚，炒令微黄，去翅足 水蛭五十枚，炒令微黄 巴豆十五枚，去皮心，研，纸裹压去油 赤石脂一分，细研

右件药，捣罗为末，入巴豆，都研令匀，用软饭和丸，如小豆大，每服三丸，小儿一丸，以烧蒸饼灰汤下，一复时后，取下恶物，若是血气块，当归酒下，不过五服差。

治厌食，及腹内气块，不计远近皆效，木香丸方：

木香半两 京三棱半两，微煨，锉 五灵脂半两 羌花半两，醋拌，炒令乾 百草霜半两 硃③砂半两 皂荚五挺，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子

右件药，捣罗为末，每一钱药，入研不去心膜巴豆一粒，每十钱入十粒，旋旋入香墨浓汁，捣三千杵，乾湿得所，可丸即丸如黍米大，每服以温水下五丸，看藏腑虚实加减服之，疏通后，只吃粥一两日。一切气橘皮生姜汤下，血气当归酒下三丸。

治久厌食在腹中，成块不消，五灵脂丸方：

五灵脂半两 马牙消半两 木香一分，末 阿魏一分 硃④砂半两 水银一分 膩粉一分 朱砂一分 桂心一分，末 青礞石半两

右件药，同研令水银星尽，炼蜜和丸，如酸枣大，每服一丸，用枣一枚，去核，安一丸药在内，以白面饼子裹，慢火烧面熟为度，去面，将枣并药烂嚼，以温酒一小盏下，空心服之，神效。

又方：

巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 青礞石一分，细研 硃⑤砂半两，细研 乾漆半两，捣碎，炒令烟出，捣末 水银一分，以枣瓤研令星尽 朱砂半两，细研

右件药，都细研令匀，用软饭和丸，如枣米大，每服食前，以生姜橘皮汤下三丸。

治厌食久不消，令人萎黄瘦弱，宜服此方：

硃⑥砂半两，细研 朱砂一分，细研 甘遂半两，煨令黄色 京三棱半两，微煨，锉 川大黄一分，锉碎，微炒 大蒜一分⑦ 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 麝香一钱，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服食前，以生姜橘皮汤下三丸。

治厌食在腹中，积聚成块，久不消散，宜服此方：

硃⑧砂一分，细研 膩粉一分 水银一分，以枣瓤研令星尽 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 京三棱一分，微煨，锉 砒霜一分，细研 五灵脂一分，与京三棱同捣为末

右件药，都研为末，用枣瓤和丸，如豌豆大，曝令乾，每服食前，以生姜酒下三丸。

治厌食癥块，久不差方：

膩粉半两 粉霜一分半，细研 礞石一分，细研

① 硃：太平圣惠方作“礞”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 硃：太平圣惠方作“礞”。

④ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 分：太平圣惠方作“升”。

⑧ 硃：太平圣惠方作“礞”。

硃^①砂一分，醋化去石，熬取霜

右件药，同研为末，用白面四两，和作饼子裹药，烧面熟为度，取出，更入丁香末一钱，膩粉二钱，以软饭和丸，如梧桐子大，每服空心，用乾姜汤下三丸。

治厌食留滞在藏腑，久不消化，朱砂丸方：

朱砂半两 硃^②砂半两 巴豆一分 硫黄半两 芫花一分，醋拌，炒令乾，为末 礞石一两

右件药，先以巴豆去皮心，瓷瓶子内盛之，于堂屋北阴下，正子地掘坑，埋瓶子，以盆子合，受阴气七日七夜，取出细研，纸裹压去油，其诸药相和，细研如面，然^③入巴豆，更研令匀，用醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服空心，以温酒下三丸至五丸，以下宿食为度。

又方：

巴豆半两，去皮心，碎^④，纸裹压去油 皂荚二挺，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子 川乌头一两，以大豆煮熟，去皮脐，切，曝乾 芫花一两，醋拌，炒令乾 膩粉一分 麝香一分，细研

右件药，捣细罗为末，入诸药研令匀，炼蜜和丸，如绿豆大，每服空心，以盐汤下三丸，妇人醋汤下。

治厌食不计年月，神效水银丸方：

水银半两 硃^⑤砂半两 膩粉一分 定粉一分 消石一分

右件药，同研令匀，候水银星尽为度，用枣瓢和丸，如酸枣大，却用枣一枚，去核，安一丸在内，以面裹，烧面令黄色，去面取药枣，温水嚼下，不过三服差。

治久厌食，令自消化，巴豆丸方：

巴豆一两，不去油，只去皮心，烂研 大麦蘖二两，炒微黄色 神曲一两，炒微黄 香墨半两 礞石一两，细研 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，用头醋一碗于锅内，先入巴豆，煎三两沸，后入诸药，煎令稠，可丸即丸，如麻子大，每服空心，以生姜汤下三丸至五丸。

又方：

豆豉二钱，炒令烟出，存性，捣为末 大戟一钱，生姜汁和，面裹煨熟，捣为末 膩粉一钱

右件药，同研令匀，如是十年已来厌食，夜后冷水调下一钱，至明即取下，然后将息十余日。

又方：

膩粉半钱 硫黄半钱

右件药，同研令细，以枣一枚，去核，内药入枣内，用面裹，灰火内烧，候面熟为度，取去面，用枣药，空心，以温水嚼下。

经效化气消食丸诸方

治积滞气，消宿食，除心腹胀满，不思饮食，面色萎黄，脐腹疼痛，及丈夫元气，妇人血气，并皆治之，丁香丸方：

丁香一两 硃^⑥砂二两，研 木香二两 桂心二两 附子二两，炮裂，去皮脐 乾姜二两，炮裂，锉 川大黄二两，生捣罗为末 青橘皮二^⑦两，汤浸，去白瓢，焙 蓬莪术二两，微煨 巴豆霜三两 牵牛子四两，生捣罗，取末二两 京三棱二两，醋浸七日，煨锉 乾漆二两，捣碎，炒令烟出 猪牙皂荚二两，炙令烟尽 香墨二两

右件药，除硃^⑧砂、大黄、巴豆霜外，余者都捣罗为末，入牵牛子令匀，先取好酽醋一大碗，化硃^⑨砂去滓，入于锅中，以慢火煎之，次下巴豆搅令散，经两食久，次下大黄末，熬搅成稠膏，拌和诸药末，更入醋煮面糊，和令硬软得所，捣三五百杵，丸如绿豆大，每服以温酒或温水下三丸至五丸。

治宿食不化，心膈气滞，中焦不和，及癥癖积聚，或多呕逆，并宜服乳香丸方：

乳香半两，别研入 木香半两 肉豆蔻半两，去壳

① 硃：太平圣惠方作“礞”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 然：太平圣惠方此下有“后”字。

④ 碎：太平圣惠方作“研”。

⑤ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑦ 二：太平圣惠方作“三”。

⑧ 硃：太平圣惠方作“礞”。

⑨ 硃：太平圣惠方作“礞”。

当归半两，锉，微炒 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 京三棱半两，煨，锉 乾漆半两，捣碎，炒令烟出 紫苑一两，去苗土 乾姜一两，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 鳖甲一两半，涂酥炙令黄，去裙襕 朱砂一分，细研 巴豆一两，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，除乳香、朱砂、巴豆外，余药并捣罗为末，入研了药，都研令匀，每两匙药末，用细荞面一匙相和，更研令匀，滴水为丸，如绿豆大，候乾，以浆水煎令沸，下药丸子，煮一两沸，候药丸子浮上，乃漉出，于竹筛子内晒乾，每服以温水下三丸或五丸。若有久积聚，常于临卧服五丸差。

治一切积滞气，胸膈不利，饮食难化，心腹结硬，欲成癥瘕，面色萎黄，脐腹多痛，宜服硃①砂煎丸方：

硃②砂一两，不夹石者，研 乾漆末一两 京三棱末一两 巴豆一两，去皮心，研，纸裹压去油

已上四味，用头醋五升，于瓷器内，以慢火熬三日成膏，入后药末：

川大黄一两，锉碎，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 香墨一两 当归一两，锉微，炒

右件药等捣罗为末，入前煎中相和，捣一千杵，丸如绿豆大，每服以温酒下三丸。神巧万全方同。

化气消食，七星丸方：

巴豆一两，去皮心，油煎令黄黑③色，去油 朱砂半两，细研 槟榔半两 木香半两 丁香半两 乳香半两 肉豆蔻半两，去壳

右件药，捣罗为末，入朱砂、巴豆等，研令匀，以面糊和丸，如麻子大，每服以温酒下五丸，汤水下亦得。

治一切气，及消宿食，朱砂丸方：

朱砂三④分，细研 木香一分 槟榔一分 丁香一分 乳香一分，细研 阿魏半分 皂荚一钱，炙 麝香一钱，细研 肉豆蔻一分，去壳 巴豆二十粒，去皮心，以醋煮半日，取出，研令细

右件药，捣罗为末，都研令匀，以糯米糊⑤和捣三二百杵，丸如麻子大，每服不计

时候，以生姜橘皮汤下三丸至五丸。

治⑥气消食，治心腹气痛，麝香丸方：

麝香一分，细研 木香半两 槟榔半两 五灵脂半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 巴豆半两，去皮心 硫黄半两

右件药，先以生绢袋盛硫黄、巴豆，同内汤中煮，悬袋于铛上，勿令著底，可半日久，去硫黄，取巴豆，晒乾，与木香四味捣罗为末，次入麝香，同研令匀，用水浸蒸饼和丸，如绿豆大，每服以橘皮汤下五丸差。

化气消食，赤丸子方：

巴豆半两，去皮，用冷水内浸一宿，取出，去心膜，于纸上⑦乾后，漉面作饼子，摊巴豆在内，如作夹子厚著面，勿令薄，于热油内煮，直候黄色，漉出，去面取巴豆，于乳钵内，一向手研，以细为度 槟榔 肉豆蔻去壳 木香⑧ 桂心 乾姜炮裂，锉 青橘皮汤浸，去白瓢，焙。已上各半两 朱砂半两，细研

右件药，捣罗为末，入巴豆更研令匀，以醋煮面糊和丸，如麻子大，以朱砂末内滚过，晒乾，每服以橘皮汤下三丸。

化气消食，五灵脂丸方：

五灵脂一两 巴豆四十枚，去皮心膜，以湿纸五重裹，于塘灰火内煨令熟，取出细研，压去油 木香半两

右件药，捣罗为末，研入巴豆令匀，以面糊和丸，如绿豆大，每服以橘皮汤下五丸。

治冷气，破积聚，消宿食，巴豆丸方：

巴豆一两，去皮，以浆水煮一复时，不住添热水，后去心膜，纸裹压去油 硫黄一两，细研，水飞过 木香一两 桂心一两 附子半两，炮裂，去皮脐 槟榔半两

右件药，捣罗为末，入巴豆、硫黄，同研令匀，用软饭和丸，如绿豆大，每服以生姜汤下五丸。神巧万全方同。

① 硃：太平圣惠方作“礞”。

② 硃：太平圣惠方作“礞”。

③ 黑：太平圣惠方无此字。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 糊：太平圣惠方作“饭”。

⑥ 治：太平圣惠方此下有“化”字。

⑦ 泣：太平圣惠方作“阴”。

⑧ 香：太平圣惠方此下注有“细研”二字。

和剂局方

积 聚

温白丸：治心腹积聚，久癖癥块，大如杯碗，黄疸，宿食，朝起呕吐，支满上气，时时腹胀，心下坚结，上来抢心，傍攻两胁，十种水病，八种痞塞，翻胃吐逆，饮食噎塞，五种淋疾，九种心痛，积年食不消化，或疟疾连年不差，及疗一切诸风，身体顽痹，不知痛痒，或半身不遂，或眉发堕落，及疗七十二种风，三十六种遁尸疰忤，及癫痫，或妇人诸疾，断续不生，带下淋漓，五邪失心，愁忧思虑，意思不乐，饮食无味，月水不调，及腹中一切诸疾，有似怀孕，连年累月，羸瘦困弊，或歌或哭，如鬼所使，但服此药，无不除愈。

川乌头炮，去皮脐，二两半 紫苑去苗叶及土 菖蒲 柴胡去芦头 厚朴去粗皮，生姜^①制 医方集成二两半 吴茱萸用汤洗七次，焙乾，炒 桔梗 皂荚去皮子，炙 茯苓去粗皮 集成二两半 乾姜炮 黄连去须 巴豆去心皮膜，出油，炒，研 人参去芦头 集成二两半 肉桂去粗皮 蜀椒去目及闭口者，微^②炒去汗。各半两

右为细末，入巴豆令匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三丸，医方大成、集成、南北经验方、永类铃方五丸。生姜汤下，袖珍方与集成同。食后临卧服，渐渐加至五丸七丸。卫生宝鉴、玉机微义同。

金露丸：依林巢先生方，天宝七年内王元览进。治腹内积聚癥块，久患大如杯，及黄瘦宿水，朝暮咳嗽，积年冷气，时复腹下盘痛绞结，冲心及两胁，彻背连心，痛气不息，气绕脐下，状如虫咬不可忍。又治十种水气，反胃吐食呕逆，饮食多噎，五般痔瘻，腠气走疰风有似虫行，手足烦热，夜卧不安，睡语无度。又治小儿惊疳，妇人五邪，梦与鬼交，沉重不思饮食，昏昏如梦，不晓人事，欲死惧多，或歌或哭不定，月候不调，心中如狂，身体羸瘦，莫辨其状，但服此药，万无失一，

是病皆疗，更不细述。

黄连洗净，锉，焙 草乌头炮。各二两 桂心 不见火 乾姜炮 生乾地黄洗净，一两^③，锉，焙 贝母去心 桔梗洗，去芦，锉，焙 柴胡洗，去芦，锉，焙 吴茱萸汤浸七遍 紫苑洗，去苗，锉，焙 菖蒲米泔浸一宿 芍药洗，去芦，锉，焙 人参洗，去芦，切，焙 防风去芦，锉，焙 白茯苓去^④皮，锉，焙 厚朴去粗皮，姜汁制 枳壳汤浸，去穢，麸炒 鳖甲米醋炙黄 蜀椒去目，炒出汗 甘松净洗。一方用甘遂 甘草炙。各一两 巴豆去心膜，同煮三十沸，焙^⑤，取一两，不去油用，煮时须用亲^⑥数三十沸，便倾出，焙^⑦，若沸过则药无力

右为细末，以面糊丸，如梧桐子大，每服五丸，瑞竹堂方每服三丸五丸七丸止。小儿两丸。心中痰患，姜堂方作米。汤下；心痛，酸石榴皮汤下；口疮，蜜汤下；简易方、堂方此下云：伤寒煎麻黄葱汤送下。头痛，石膏汤葱茶下；一切脾气，橘皮汤下；简易方、堂方此下云：脚气、水气杏仁煎汤送下。水泻、气泻，煮陈皮饮下；简易方、堂方草龙胆煎汤送下。赤痢，甘草汤下；白痢，乾姜汤下；赤白痢，甘草乾姜汤下；胸膈噎堂方作困。闷，通草汤下；妇人血气，当归酒下，如不饮酒，当归煎汤下亦得；疝气、岚简易方、堂方作风。气、小肠气及下坠，附子汤下；常服及应急诸般疾患，只米饮茶酒一本云熟水。任下；伤冷腹痛、酒饮所伤、酒疸、黄疸、结气痞塞、鹤膝并盐汤盐酒下。堂方又云：常服，米饮白汤茶酒皆可送下，此药前人用之效者。马遂临老，浑身楚痛，不思饮食，每夜五丸，服至七日^⑧，血块如鸡肝二百余片，水二升，

① 生姜：太平惠民和剂局方作“姜汁”。

② 微：太平惠民和剂局方无此字。

③ 一两：太平惠民和剂局方无此二字。

④ 去：太平惠民和剂局方此下有“黑”字。

⑤ 焙：太平惠民和剂局方此下有“干”字。

⑥ 用亲：太平惠民和剂局方作“亲自”。

⑦ 焙：太平惠民和剂局方此下有“干”字。

⑧ 日：普济方卷一百六十八积聚门引和剂局方此下有“下”字。

以此见效。三原主簿陈胜妻，病一十五年，羸瘦，腹痛不可忍，服至旬日，取下青虫六七十条，如箸头，及药水四五升，似此效不一也。进此方时，后代郑授之此方于杜相府子弟用之，无不治效。如小儿服一丸，分作四丸，量儿大小下。临合药时，将巴豆必要亲自数三十沸，便须取出焙乾，煎过恐药无力，服药百无所忌，只定看验病证，不定用汤，有差其效验不速也。经验秘方与堂方同。简易方又云：京兆府工曹柳行余，著床经年，服至十日，下肉蛭螂百有余箇，青黄水一升许，遂愈。王元览有门客久患羸瘦，吃食转吐，服之，下肉蛭螂七箇，青水一升，遂愈。兴国寺僧澄清，患痢块十五年，服十日，下肉蛇两条，遂愈。后来又患风疾，眉毛尽落，服至一百日，出五色虫儿，并青水三升，遂平复。

耆婆万病丸： 疗七种癖块，五种癰病，十种疰忤，七种成一本作飞尸，十二种蛊毒，五种黄病，十二时^①疰疾，十种水病，八种大风，十二种癰痹并风入头，眼暗漠漠，及上气咳嗽，喉中如水鸡声，不得卧，饮食不作肌肤，五藏滞气，积聚不消，壅闭不通，心腹胀满，连及胸背，鼓胀，气坚结，流入四肢，或腹又^②心膈气满，时定时发，十年、二十年不瘥，五种下痢，疰虫、蛔虫、寸白虫诸虫，上下冷热，久积痰饮，令人多眠睡，消瘦无力，荫入骨髓，便成滞疾，身体气肿，饮食呕逆，腰脚酸疼，四肢沉重，不能久行久立，妇人因产冷入子藏，藏中不净，或闭塞不通，胞中瘀血冷滞，出流不尽，时时疼痛为患，或因此断产，并小儿赤白下痢，及狐臭、耳聋、鼻塞等病，服此药，以三丸为一剂，服不过三剂，万病悉除，说无穷尽，故称万病丸。

牛黄细研 黄芩 芫花醋炒赤 禹余粮醋淬，研飞 雄黄研飞 芎藭一本不见火 人参去芦 紫苑去芦头 蒲黄微炒 麝香研 当归去芦 桔梗去芦 大戟锉，炒 乾姜炮 防风去芦 黄连去须 朱砂

研飞 犀角镑 前胡去芦 巴豆去皮心膜，炒 细辛去苗 葶苈炒 肉桂去粗皮 桑白皮锉，炒 茯苓去皮 芍药 川椒去目及闭口者，微炒出汗 甘遂各一两 御医撮要 芫青二十八枚，入糯米，同炒米色黄黑，去头足翅 撮要一两 蜈蚣一十二节，去头足，炙 撮要一两 石蜥蜴去头尾足，炙，一寸 一本及简易方炙，四寸

右为细末，入研药匀，炼蜜为丸，如小豆大。撮要桐子大。若一岁已下小儿有疾者，令乳母服两小豆大，亦以吐利为度；近病及卒病用多服；积久疾病即少服，常服微溏利为度；卒病欲死服三^③丸，取吐利即瘥；卒中恶口噤，服二丸，浆一合，撮要和暖水灌入口。下利即差；五疰鬼刺客件^④，服二丸；男女邪病歌哭，腹大如妊身，服二丸，日三夜一，间食服之；蛊毒吐血，腹痛如刺，服二丸，不差更服；疰病未发前服一丸，撮要三丸。未差更服；诸有痰饮者，服三丸；冷癖服三丸，日三服，皆间食，常令微溏利；宿食不消，服二丸，取利；瘕瘕积聚，服二丸，日三服；拘急，心腹胀满，心痛，服三丸；上气呕逆，胸满不得卧，服二丸，不差更服；大痢服二丸，撮要一丸。日三服；疰湿服二丸，以一丸如杏仁大，和醋二合，灌下部中；水病，服三丸，日再服，间食服之，差止，人弱即隔日服；头痛恶寒服二丸，覆取汗；伤寒天行服二丸，日三服，间食服之；小便不通，服二丸，不差，明日更服；大便不通，服三丸，又内一丸下部中，即通；耳聋聾耳，以绵裹如枣核塞之；鼻衄服二丸；痈肿、丁肿，破肿内一丸，如麻子大，日一傅之，根亦自出；犯丁肿血出，以猪脂和涂，有孔，内孔中，差；癰疮以酢泔洗讫，取药和猪脂傅之；漏疮有孔，以一丸内孔中，和猪脂傅上；痔疮涂绵箸上，内孔中，日别易，差止；瘰癧以

① 时：太平惠民和剂局方作“种”。

② 又：太平惠民和剂局方作“叉”。

③ 三：太平惠民和剂局方作“一二”。

④ 件：太平惠民和剂局方作“忤”。

酢和涂上，差；癬疮以布揩令汁出，以酢和涂上，日一易，差止；胸背腰肋肿，以酢和傅肿上，日一易，又服二丸；诸冷疮积年不差，以酢和涂之；恶刺以一丸，内疮孔中，即瘥；蝮蛇螫，以少许内螫处，若毒入腹，心烦欲绝者，服三丸；蜂螫以少许傅之，差；

妇人诸疾，胞衣不下，服二丸；小儿惊痾服一丸，如米许，以涂乳令嘍之，看儿大小加减；小儿客忤服一丸，如米，和乳涂乳头，令嘍之，以意量之；蝎螫以少许傅之，差；小儿乳不消，心腹胀满，服一丸，如米许，涂乳头，令嘍之，即差。

大 全 本 草

刘禹锡传信方，著石旻山人，甘露饮疗热壅，凉膈上，殴积滞，蜀朴消成末，每一大斤用蜜，冬用十三两，春夏秋用十二两，先捣筛朴消成末，后以白蜜和令匀，便入新青竹筒，随小大者一节，著药得半筒已上，即止，不得令满，却入炊甑中，令有药处在饭内，其虚处出其上，不妨甑箠即得，候饭熟取出，乘热绵滤入一瓷钵中，以竹篦搅，勿停手，令至凝即药成，收入合中，如热月，即于冷水中浸钵，然后搅，每食后或欲卧时，含一匙半匙，渐渐咽之，如要通转亦得。

古方治寒冷积聚，皆用礞石。胡洽大露宿丸：主寒冷百病方。礞石炼、乾姜、桂心、皂荚、桔梗各三两，附子二两，六物捣筛，蜜丸，服如梧子五丸，日三，渐增，以知为度。又有凶奴露宿丸、硫黄丸，并主积聚及饮食不下，心腹坚实，皆用礞石，近世乃少用者。

外台秘要治癥癖，三棱草煎方：

以三棱草切一石，水五石，煮一石，去滓，更煎取三斗汁，铜器中重釜，煎如稠糖，出，内密器中，旦服一匕，酒一盞服之，日二，每服，常令酒气相续。

简要济众治久积冷，不噎食，呕吐不止，冷在胃中，半夏五两，洗过为末，每服二钱，白面一两，以水和搜，切作棋子，水煮面熟为度，用生姜醋调和服之。

外台秘要疗癖方：

大黄十两，杵筛，醋三升和匀，白蜜两匙煎，堪丸，如梧桐子大，一服三十丸，生

姜汤吞下，以利为度，小者减之。

集验方治肾藏风壅积，腰膝沉重，威灵仙末，蜜和丸桐子大，初服，温酒下八十丸，平明微利恶物，如青浓桃胶，即是风毒积滞也，如未动，夜再服一百丸，取下，后吃粥药补之，一月仍常服温补药。孙兆放杖丸同。

经验方治男子妇人五般积气成聚，黑牵牛一斤，生，捣末八两，余滓于新瓦上炒令香熟，放冷，再捣取四两熟末，十二两拌令匀，炼蜜和丸如桐大，患积气至重者，三五十丸，煎陈橘皮生姜汤下，临卧空心服之，如二更至三更已来，药行时效应，未动再与三十丸投之，转下积聚之物，常服十丸至十五丸，行气甚妙，小儿十五已下，七岁已上，服五丸至七丸，年及五十已上，不请服。

蜀本云：积聚痰饮，不下食，呕逆，及腹内诸疾，续随子研碎，酒服之，不过三颗，当下恶物。

张仲景治心下坚，大如盘，水饮所作，枳实^①术汤主之。枳实七枚，术^②三^③两，以水一斗，煎取三升，分三服，腹中软即稍减之。

又胸痹，心中痞坚，留气结胸，胸满，胁下逆气抢心，枳实薤白桂^④汤主之。陈枳实四枚，厚朴四两，薤白半斤切，栝楼一枚，桂^④一两，以水五升，先煎枳实、厚朴取二

① 实：金匱水气病脉证并治无此字。

② 三：金匱水气病脉证并治作“二”。

③ 桂：金匱胸痹心痛短气病脉证治此下有“枝”字。

④ 桂：金匱胸痹心痛短气病脉证治作“桂枝”。

升，去滓，内余药于汤中，煎三两沸，分温三服，当愈。又有橘皮枳实^①汤、桂^②生姜枳实汤，皆主胸痹心痛。

外台秘要治卒暴瘕，腹中有物硬如石，痛刺昼夜，若不治之，百日内死。取虎杖根，勿令影临水上，可得石余许，洗乾捣作末，秫米五升炊饭内搅之，好酒五斗渍封，候药消饭浮，可饮一升半，勿食鲑鱼盐，瘕当出。亦可但取其一斗，乾捣，酒渍饮之，从少起，日三亦佳，此治瘕乃胜诸大药。

陈藏器本草云：巴豆主瘕癖疝气，痞满，腹内积聚，冷气血块，宿食不消，痰饮吐水，取青黑大者，每日空腹服一二枚，去壳，勿令白膜破，乃作两片，并四边不得有缺损，吞之，以饮压令下，少间腹内热如火，痢出恶物，虽痢不虚，若久服亦不痢。白膜破者弃之。

必效方疗癖，取车下李仁，微汤退去皮，及并仁者，与乾面相拌，捣之为饼，如犹乾和淡水，如常溲面作饼，大小一如病人掌，为二饼，微炙使黄，勿冷至熟，空腹食一枚，当快利，如不利，更一食一枚，或饮粥汁，以利为度。若至午后利不止，即以醋饭止之。利后当虚，病未尽者，量力一二日，更进一服，以病尽为限。小儿亦以意量之，不得食酪及牛马肉等，无不效。但病重者，李仁与面相半，轻者以意减之，病减之后服者，亦任量力，累试神验。

食疗云：气结者，酒服郁李仁四十九粒，更泻尤良。又破癖气，能下四肢水。

千金翼主瘕癖，及主鼓胀满。黑牛尿一升，微火煎如稠糖，空心饮服一大枣许，当转病出，隔日更服之。

集验方主鳖瘕，及心腹宿瘕，及卒得瘕，以白雌鸡屎，无多少，小便和之，于器中火上熬令燥末，服方寸匕，多服不限度，以膏熬饭饲弥佳。

唐本注云：雀屎以蜜和丸饮服，主瘕瘕，久痼冷病，或和少乾姜服之，大肥悦人。

陈藏器本草云：腊月收雀屎，俗呼为青丹，主瘕癖，诸块伏梁，和乾姜、桂心、艾等为丸，入腹能烂瘕癖。

药性论治瘕癖气，可醋炙鳖甲黄，末，牛乳一合，散一匙，可朝朝服之。

治瘕瘕腰痛，润毛发，崩中带下，淡菜烧一顿令饱，大效。

图经曰：苏主鸡瘕，本经不著。南齐褚澄善医，为吴郡太守，百姓李道念以公事到郡，澄见谓曰：汝有重病。答曰：旧有冷病，至今五年，众医不差。澄为诊曰：汝病非冷非热，当是食白淪鸡子过多所致，令取苏一升，煮服，仍吐一物如升，涎裹之能动，是鸡雏羽翅爪距，其足能行走。澄曰：此未尽，更服所余药，又吐得如向者鸡十三头，而病都差，当时称妙，一说乃是蒜煮服之。

三 因 方

五 积 证 治

肥气丸：治肝之积在左肋下，如覆杯，有头足如龟鳖状，久久不愈，发咳，逆呕，痃疟，连岁月不已，其脉弦而细。

青皮炒，二两 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一两 当归须大成、集成、经验方、袖珍方、铃方当归头 苍术各一两半 蛇含石煨，醋淬，三分 蓬术切

三棱切 铁孕粉各三两，与三棱、蓬术同入醋煮一伏时

右为末，醋煮米糊丸绿豆大，每服四十丸，当归浸酒下。得效方同。

伏梁丸：治心之积，起于脐上，上至心，大如臂，久久不已，病烦心，身体髀股皆肿，环脐而痛，其脉沉而芤。

① 实：金匱胸痹心痛短气病脉证治此下有“生姜”二字。

② 桂：金匱胸痹心痛短气病脉证治此下有“枝”字。

茯苓 厚朴姜汁制，炒 人参 枳壳麸炒，去穢
白术 半夏汤洗七次 三棱慢火煨熟，乘热捣治

右等分，为末，煮糊丸梧子大，米饮下
二十丸，食前，日两服，作散，酒调服，绝
胜。得效方同。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃
方无食前日两服五字。

痞气丸：治脾之积在胃管，覆大如盘，
久久不愈，病四肢不收，黄瘰，饮食不为肌
肤，心痛彻背，背痛彻心，脉浮大而长。

大乌头一分，炮，去皮尖 永类铃方乙介 附子半
两，炮，去皮脐 赤石脂煨，醋淬 川椒炒出汗 乾姜
炮。各二两 铃方各乙两 桂心半两 铃方肉桂

右为末，蜜丸如梧子大，朱砂为衣，每
服五七丸，米汤下，渐至十丸。得效方、医方大
成、集成、袖珍方同。

息贲汤：治肺之积，在右肋下，大如
覆杯，久久不愈，病洒洒寒热，气逆喘咳，
发为肺痈，其脉浮而毛。

半夏汤七次 吴茱萸汤洗 桂心各二两半 人
参得效方无 甘草炙 桑白皮炙 葶苈炒。各二两半

右为锉散，每服四钱，水一盞半，姜七
片，得效方姜三片。枣两枚，煎七分，去滓，食
前服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

奔豚汤：治肾之积，发于小腹，上至
心，如豚奔走之状，上下无时，久久不已，
病喘逆，骨痠，少气，其脉沉而滑。

甘李根皮焙干 乾葛各一两一分 当归 川
芎 白芍药 甘草炙 黄芩各二两 半夏汤洗七
次，四两

右为锉散，每服四钱，水一盞半，煎七
分，去滓服。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍
方、永类铃方同。

六聚证治

散聚汤：治久气积聚，状如癥瘕，随
气上下，发作有时，心腹绞痛，攻刺腰肋，
上气窒塞，喘咳满闷，小腹膜胀，大小便不
利，或复泄泻，淋漓无度，遗精白浊，状若
虚劳。

半夏汤洗七次 槟榔 当归各三分 橘皮医方
集成去白 杏仁麸炒，去皮尖 桂心各二两 茯苓 甘
草炙 附子炮，去皮脐 川芎 枳壳麸炒，去穢 厚
朴姜汁制 吴茱萸汤洗。各一两

右锉散，每服四钱，水一盞半，医方大成、
集成、南北经验方、袖珍方水一盞。煎七分，去滓，食前
服，大便不利加大黄。得效方、永类铃方、玉机微义同。

息积证治

磨积丸：治肠胃因虚，气癖于胃，瘕方
作膏。膜之外，流于季 医方大成、集成、永类铃方、卫生
易简方作两。胁，气逆息难，惕日频年，医所不
治，久则荣卫停凝，一旦败浊，溃为痈脓，
多致不救。

胡椒一百五十粒 得效方五百五十粒 木香一分 集
成不见火 全蝎十个，去毒

右为末，粟米饮丸，如绿豆大，每服十
五丸，大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方二十丸。橘皮
汤下。严氏济生方同。

化气汤：治息积，癖于腹肋之下，偏
胀彭满，不妨饮食，铁得效方作诸。药不能取转，
及治心脾疼痛，呕吐酸水，丈夫小肠气，妇
人脾血气。

缩砂仁 桂心 木香各一分 甘草炙 茴
香炒 丁香皮 青皮炒 陈皮 生姜乾 蓬
术炮。各半两 胡椒 沉香各一钱一字

右为末，每服二钱，姜苏盐汤调下，妇
人醋汤调服。

癥瘕证治

大消石丸：治七癥八瘕，聚结坯块，
及妇人带下绝产，并欲服丹药，腹中有癥瘕
者，当先下之，此药但去癥瘕，不令人困。

消石六两 大黄八两 人参 甘草各三两
右为末，以三年苦酒三升，置铜器中，
以竹作准，每一升作一刻柱，器中先内大
黄，常搅不息，使微沸，尽一刻，乃内余药，
又尽一刻，极微火熬，使可丸则丸，如鸡子
中黄，若不能服大丸，则作小丸，如梧子大，

米汤下三十丸，四日一服。妇人服之，或下如鸡肝，或如米泔，正赤黑等三二升，下后忌风冷，自养如产妇。得效方同。

小三棱煎：治食癥酒癖，血瘕气块，时发刺痛，全不思食，及积滞不消，心腹坚胀，痰逆呕哕，噫酢吞酸，胁肋刺痛，胸膈痞闷，并脾气横泄。

京三棱 蓬莪术各四两 芫花一两，去梗叶

右同入瓷器中，用米醋五升浸满，封器口，以灰火煨令乾，取出棱术，将芫花以余醋炒令微焦，焙乾为末，醋糊丸如绿豆大，每服十五丸，生姜汤下，妇人血分，男子脾气横泄，肿满如水，用桑白皮煎汤下。得效方同。

三圣丸：治积年癥瘕癖块，诸药疗理不差，至效。

舶上硫黄一两 水银半两 硃砂去砂石，一分

右三物，乳盆内衮研如粉，却以生铁铤内，用文武火熬溶成汁，以火箸搅令匀，停冷，刀划下，以纸裹置地坑内，埋一宿，取出，再研细。次以：

赤芍药 当归 荆三棱 蓬莪术 红花

各一分，同用

并细锉，以法酒一升，煎及一半，漉出，砂盆内研，生布裂汁，再熬，放冷，入飞罗面为糊，搜丸如绿豆大。治因产后伤于饮食，结伏在腹胁，时发疼痛不可忍者，当归浸酒一升，逐旋取酒，暖下七丸至十丸，每服磨癖块，空心，温酒下三丸至五丸，所是药滓，

裂了焙乾为末。别入：

乾地黄半两^① 真蒲黄 芫花各二^②分，醋炒

焦黄

右为末，以前一般糊丸，如绿豆大。治女人血脏冷气攻心疼，及一切血疾，温酒下十丸。得效方同。

一握七丸：治脏腑宿蕴风冷，气血不和，停滞宿饮，结为癥瘕坏块，及妇人血瘕，肠胃中塞，得效方作寒。饮食不下，咳逆胀满，及下痢赤白，霍乱转筋，及痿躄拳挛，腰脊脚膝疼痛，行步不能，常服，健脾暖胃，坚骨强阳。

神曲半斤，炒黄 大附子二个，炮，去皮脐 甘草二两，炙

右末，蜜丸，每左手一握，分作七丸，每服一丸，细嚼，米饮下。

妙应丹：治诸脏气虚，积聚，烦闷，及饮食中蛊毒，或食水陆果瓜，子卵入腹，而成虫蛇鱼鳖，或宿食留饮，妇人产后，败血不消，女子月水不通，结为癥瘕，时发寒热，唇口焦黑，肢体瘦削，嗜卧多魔，食少腹痛，大便糟粕，变成冷痢。

附子四介，六七钱重者，生，去皮脐，剉作段，入硃砂共一两七钱半，面剂裹，煨熟，去面不用 得效方半作重 草拔木香炮 青皮 破故纸炒。各三两半

右为末，面糊搜丸，如梧子大，每服三十丸，生姜橘皮汤下，泄利米汤下，加至五十丸。

神巧万全方

五 积 气

治伏梁气结，固在心下，横大如臂，饮食渐少，肢体消瘦，宜服茯神丸方：

茯神 鳖甲醋炙黄色，去裙襕 茂香 川大黄锉碎，醋和炒。已上各一两 川乌头炮裂，去皮脐 芫花醋拌，炒令乾 京三棱锉，并醋微炒 桂心 远志去心

乾漆杵碎，炒令烟出。各一两 硃砂一两半，不夹石者，细研蓬莪术三分

右件细捣为末，先以米醋三升，熬令稍稠，入少面作糊，和搜得所，丸如绿豆大，每服空心，温酒下七丸，渐加至十丸，以取

① 半两：三因极一病证方论作“一分”。

② 二：三因极一病证方论作“一”。

下积滞物为度，隔两日再服。

治息贲气，结块在右肋下疼痛，芫花煎：

芫花一两半，醋拌，炒令乾，为末 鳖甲一两半，醋炙黄，去裙襖 京三棱炒 青橘皮 皂夹去皮，酥炙 桔梗 硃砂 不夹石者，细研，用米醋二小升，同芫花末熬如膏。各一两

右为细散，入芫花、硃砂煎中，入小蒸饼和搜，丸如梧桐子大，每服十丸，食前，以生姜汤下。

痃癖方论

夫痃癖之病，大同而小异。痃者，近脐左右，成条，大者如臂，次者如弦之状；癖者，癖在两肋之间，有时而痛，此皆由阴阳不和，经络否隔，饮食停滞，不得宣流，邪冷之气，搏结而成也。

治痃气，两肋痛不可忍，香巴丸方：

巴豆一两，去皮心膜，纸裹压去油 木香 当归 京三棱 蓬莪茂各二分 川乌头炮 附子炮 乾姜炮。各半两

右件为末，入巴豆，同研令匀，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服五丸，煎生姜醋汤下。

治痃癖冷瘕块，及疗丈夫腰脚，补暖下元，去积滞，丁沉丸：

硃砂汤泡，澄清，以白瓷器贮，飞过 桃仁去皮尖双仁，麸微炒，研入。已上各一两半 川大黄末，一两 阿魏半两，酒化 神曲一两。已上五味，以酒一升，于良器中，慢火熬成膏，和后药末，如少，更入酒熬 大附子炮 丁香 木香 沉香各一两 槟榔二两，生用 肉豆蔻

去壳 青橘皮去穢 厚朴姜汁浸，炙 京三棱 蓬莪茂 当归各三分

右件为末，入硃砂膏中，和令得所，丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下。一切气，刺痛不可忍者，以青布裹盐，一弹子大，入火中烧令赤，急挑盏中，酒投放，温下三十丸。

治痃癖，诸气块并伏梁等疾，白丁香丸：

白丁香一两 京三棱 槟榔各半两 白艾灰 白姜 桂心 木香各一两 硃砂半两

右以醋熬硃砂为膏，和丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，空心服。

又方：昔有人病痃癖，有人教令取数片大蒜，合皮截去两头吞之，名内灸，依此大效。

论癥瘕

癥瘕之状虽同，而不动者名癥，其有法攻，而可推移者名瘕，瘕病轻于癥，癥不动者，必死之候，其人发语声嘶，挹舌，语而不出，此人食结在腹，其病寒，口中常有水出，四肢洒洒如疟，饮食不能，郁郁而痛，此食癥也。

治虚积痰涎，累经取下，脏腑虚者，方用之缠金丹：

朱砂半两，研，水飞过 粉霜 硫黄研 消石 硃砂飞过。各一钱 轻粉秤二钱 砒霜 龙脑各半钱。研

右件都为末，入去皮心膜巴豆半两，研匀，用黄蜡半两，熔作汁，同和旋丸，如绿豆大，温浆水下五丸至七丸。

是斋医方

积滞

灵砂丹：治饮食所伤，一切积滞，或痢赤白不差者。赤，甘草汤下；白，乾姜汤下；赤白，乾姜甘草汤下；酒食所伤，及暴

泻，白汤下，并食后临卧，服胜感应丸。沉仁父传。

巴豆去皮壳，完全者，四十九介 辰砂二钱，细研 黄蜡半两 硃砂二钱，研细

右先将蜡于银石器内熬溶，次投巴豆在

内，漂令黑，漉出不用，只将黄蜡入前二味为挺子，要时旋丸，大人服绿豆大七丸，小儿量岁数大小加减，老人、小儿、产妇皆可服，最治酒饮，今人施痢药者，以黄丹代辰砂亦验。本事方治泻痢，所用巴豆数不同，其说病证甚详。

苏汤煎：治膈中不快，酒食不消，饮食或饮或不饮，善治脾元，一切虚中积滞。宁安道方。

肉豆蔻潘家方煨 丁香 木香潘家方并不火 硃砂各一分 京三棱潘家方煨 蓬术各一两，烧存性

右为细末，将乌梅肉为丸，如麻子大，每服十四粒^①，热紫苏汤送下，空心食前，

空心服^②。

软黄^③丸：取一切虚中积滞，两胁有块，寒热往来不定，此方乃先君避地金州时，医者夏巡所传，都机家叔位每用，以为神药，治危疾皆验，盖诸药既为蜡柜，不复有狼虎之性，专于攻病而已。

粉霜 轻粉 硃砂 蜜陀僧 砒霜 各一钱
雄黄 乌鱼骨 白丁香即雀粪也 黄鹰条即鹰粪
各二钱 巴豆仁一两^④，去膜，细研

右件药，一处研为细末，黄蜡一两，溶和为膏，旋丸如小豆大，每服两丸至五丸，食后临卧，冷水浸一时辰，却用冷水下。潘家方同。

简易方

积聚癥瘕

高大尉感应丸：虚中积冷，气弱有伤，停积胃脘，不能传化，因气伤冷，因饥饱食，饮酒过多，心下坚满，两胁胀痛，心腹大疼，中酒呕吐，痰逆恶心，喜睡头旋，胸膈痞闷，四肢倦怠，不欲饮食，霍乱吐泻，大便频并^⑤，后重迟涩，久痢赤白，脓血相杂，米谷不化，愈而复发，久病形羸虚弱，面黄肌瘦，饮食进退，大便或秘或泄，妇人血气，妊娠伤冷，新产有伤，小儿积滞，粪白酸臭，下利水谷，陈寒积冷，不拘久^⑥。近疾证连绵用热药及取转，未成效者^⑦，药性温而无毒，不燥热，不损胃气，亦不吐泻，止是磨化积聚，消逐宿冷，疗饮食所伤，快三焦滞气，进饮食，消酒毒，神效。

木香 丁香 各一两半 乾姜 炮，一两 肉豆蔻 二十枚 百草霜 二两，研，要村庄家锅底上者妙 巴豆 七十枚，去皮心膜，研细，出尽油，如粉 杏仁 一百四十枚，去双仁尖，汤浸一夕，去皮，研为膏

右除巴粉、草霜、杏膏外，四味一处，细末同拌研停，用蜡六两溶汁，以重绵滤去滓，更用好酒一升，于银石器内煮蜡溶，滚

数沸，候酒冷，蜡浮于上，取蜡秤用，春夏用清油一两，秋冬用清油两半，于铫内，熬令沫散香熟，然后下酒，煮蜡四两同化汁，就锅内乘热拌和药末成剂，分作小挺，油纸裹，旋丸如绿豆大，每服十五丸，量虚实加减，温水下，不拘时。小儿每服五粒，黍米大，姜汤下。

秘方胜红丸：治丈夫脾积气滞，胸膈满闷，腹胁^⑧四肢无力，酒积不食，乾呕不止，背胛连心胸，及两乳痛^⑨□，妇人脾血积气，诸般血癥气瘕，小儿食积，骨瘦面黄，肚胀气急，不嗜饮食，渐成脾劳。医方大成治脾积气滞，胸膈满闷，气促不安，呕吐清水，丈夫酒积，妇人脾血积气，小儿食积，并皆治之。

① 粒：普济方卷一百六十九积聚门此下有“空心”二字。

② 空心食前空心服：普济方卷一百六十九积聚门无此句。

③ 黄：普济方卷一百六十九积聚门作“金”。

④ 一两：普济方卷一百六十九积聚门作“二枚”。

⑤ 并：普济方卷一百六十八积聚门引卫生家宝方作“数”。

⑥ 久：普济方卷一百六十八积聚门引卫生家宝方此下有“新积冷，并悉治之”七字。

⑦ 者：普济方卷一百六十八积聚门引卫生家宝方此下有“此”字。

⑧ 胁：普济方卷一百七十积聚门引医方大成此下有“胀痛”二字。

⑨ 痛：此下脱字，普济方卷一百七十积聚门引医方大成作“瘕”。

陈皮 青皮 三棱 莪术二味同用醋煮，切片
乾姜 炮 良姜 各一两 永类铃方妙 香附 炒去毛，二两
右细末，醋糊丸梧子大，每服三十丸，
姜汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、铃方与大成同。铃
方又云：一方加神曲、麦芽。小儿量大小加减^①。□此
方即局方红丸子去阿魏、矾红、胡椒，增良
姜、香附子，极为稳当，应老人虚人，妊妇
小儿，服之无疑。以其治病有功，不能伤耗
真气，寻常饮食所伤，中脘痞满，服之应手
而愈，大病之后，谷气难化，及治中脘停酸，
功效特异。脾寒疟疾，生姜橘皮汤；心腹胀
满，苏梗橘皮汤；脾疼作楚，菖蒲汤；酒疸
谷疸，通身皆黄，大麦煮饮；两胁引乳^②作
痛，磨沉香温水；酒积食积，面黄腹胀，时
或乾呕，煨姜汤；妇人脾血作痛，及血瘕气
瘕，并经血不调，或过时不至，醋汤下；寒
热往来，尤宜与服；产后败血上攻，心神迷
乱，状若癫病，热醋汤下，其效尤速；男子
妇人癫病者，未必皆由心经蓄热，亦有因脾
气不舒，致痰饮上迷心窍，而成斯疾者，若
服凉剂过多愈^③见昏乱，宜用此药，衣以朱
砂，用橘叶汤下，名小镇心丸。

四物汤： 调益荣卫，滋养气血，治冲
任虚损，月水不调，脐腹疼痛，崩中漏下，
血瘕块硬，发歇疼痛。妊娠宿冷，将理失宜，
胎动不安，血下不止，及产后乘虚，风寒内
搏，恶露不下，结成痼聚，小腹坚痛，时作
寒热。

当归 去芦，酒浸，锉碎，微炒 川芎 熟乾地黄
酒浸一夕 白芍药 各一两

右咬咀，每四钱，水一盞半，煎至八分，
去滓，空心热服。妇人痼瘕积盛方，备见于
济阴门，兹不繁录。

神仙解毒万病丸： 俞良能方，葛丞相传。 解一
切药毒。

恶草、菰子菌蕈、金石毒，吃自死马肉，
河豚发毒，时行瘟气，阴阳二毒，伤寒心闷，
狂言，胸膈壅滞，邪毒未发，山岚瘴气，急
喉闭，缠喉风，脾病黄肿，赤眼口疮，冲冒

寒暑，热毒上攻，并用冷水薄荷同研磨下。
诸般久近疟疾临发，桃柳枝汤磨下。男子急
中癫邪，叫呼狂走，女人鬼气鬼胎，并温酒
磨一丸，分两服，有毒即吐或利，毒尽自止。
惊死，鬼迷死，自缢落水，打折伤死，但心
头微暖，未隔宿者，并用生姜蜜水磨灌，须
臾复苏。诸般痼疾，口面喎斜，唇眼掣眨，
夜多睡涎，言语蹇涩，卒中口噤，牙关紧急，
筋脉挛缩，骨节风肿，手脚疼痛，行步艰难，
应系风气疼痛，并用酒磨。久近头疼，太阳
穴疼，薄荷酒磨，用纸花贴太阳穴。牙疼，
酒磨涂及含药少许吞下。牙关紧急，磨涂一
丸，分三服。打扑损损伤折，炒松节酒磨下
半粒，仍以水磨涂。汤火、犬、鼠、蜈蚣、
毒蛇、百虫伤，并用水磨涂，仍服一粒。痈
疽发背未破，鱼脐疮、诸般疮疖、恶疮肿毒，
水磨涂并服，觉痒即消。小儿急慢惊风，五
疳八痢，蜜水薄荷磨，随大小加减，孕妇勿
服。牛马六畜中毒，亦以此救，神妙。凡居
家或出入，不可无此药，真济世卫身之宝。
如岭南毒药最多，若游宦岭表，才觉意思不
快，便服即安。二广山谷间，有草曰胡蔓草，
又名断肠草，若以药人，急水吞之急死，缓
水吞之缓死，又取毒蛇杀之，以草覆上，以
水洒之，数日菌生其上，取为末，酒调以毒
人，始亦无患，再饮酒，即毒发立死，其俗
淫妇多自配合，北人与之情相好，多不肯逐
北人回，阴以药寘食中，比还即戒之曰：子
某年来，若从其言，即复以药解之，若过期
不往，必毙矣！名曰定年药，北人屈彼，亦
宜志之。若觉著毒，四大不调，即便服之，
或于鸡、豚、鱼、羊、鹅、鸭等肉内下药后
食此物，即触发，急服此药一粒，或吐或利，
随手便差。

文蛤 三两，淡红黄色者，捶碎洗净。本草云：五倍子一名

① 减：此下脱字，普济方卷一百七十积聚门引医方大成作“盖”。

② 乳：普济方卷一百七十积聚门引医方大成作“腹”。

③ 若服凉剂过多愈：普济方卷一百七十积聚门引医方大成作“若伏梁过脐，多遇”。

文蛤 红牙大戟一两半，净洗 山茨菰二两，洗净，即
鬼灯檠。金灯花梗即是也 麝香三钱重，别研 续随子一
两，去壳秤，研细，纸裹压出去油，再研如白霜

右将前三味焙乾为细末，入麝香、续随子，研令停，以糯米粥为丸，每料分作四十粒，于端午七夕重阳日合，如欲急用，辰日亦得，于木臼中，杵数百下，不得令妇人、孝子、不具足人、鸡犬见之。有一女子，久患劳瘵，命垂旦夕，为血尸虫所噬，磨一粒服之，一时久吐下小虫千余条，一大者，正为两段，后更服药合香丸半月，遂愈如常。

顺气丸： 治三十六种风，七十二般气，去上热下冷，腰脚疼痛，四肢无力，多睡少食，渐加羸瘦，颜色不定，或黄或赤，恶疮下疳，口苦无味，憎寒毛耸，积年癥癖气块，丈夫世事断绝，女子久无子息，久患寒疟，吐逆泻利，变成劳疾，百节酸疼，直从初生婴孩，至百岁老人，皆可服，补精驻颜，疏风顺气。

锦纹大黄五两，半生用，半以湿纸裹煨 车前子二两半 白槟榔二两 火麻子仁微炒赤色，退壳，用二两，别研入 经验秘方退壳，另炒，三两 川牛膝酒浸三夕 郁李仁汤泡，去皮，别研 兔丝子酒浸，焙乾，别研，为饼，晒乾，却入药中 乾山药各二两 山茱萸去核 防风去芦 枳壳去穰，麸炒 独活各一两

右末蜜丸梧子大，茶酒粥饮下二十丸，百无所忌，平旦临卧各一服。服经一月消食，二月去肠内宿滞，三月无倦少睡，四月精神强盛，五月耳目聪明，六月腰脚轻健，一年

百病皆除，老者返少。孕妇勿服，如服药觉脏腑微动，以羊肚肺羹补之。水类铃方同。柳公母太宜人李氏，自五十岁已后，常苦大肠闭涩，每闭涩，即头风血气诸疾并作，须服刘家青金丹百十粒，药力行，遂暴下，又用青木香散止之，水谷稍分，旋即闭涩，疏通既数，荣卫虚损，瘦脊疲困不胜衣。崇宁甲申，余得邑善化，一日，收舍弟辅书，言老母自五月来，连绵闭结，从腰膝至足如水冷，覆以厚绵，殊无温暖气。教授韩远举，福唐人，言渠祖母昔年曾感此疾，初作即腰足冷痛，久遂不能行，渠娶游氏与蔡君谔所藏异方，服之一日，而腰膝温暖如初，即从此大肠无复前日之苦，平时头风血气诸疾，消除殆尽，饮食快美，肌肤充肥，迨今年七十七，而步履轻健，耳目聪明，皆韩同年所传药功力之效。余有一乡人，少年豪饮，得一脾疾，面黄气促，饮啜俱废，及潭州司法李卞，久患肠风便血，皆用此药治之，顿除根本。予通判邵阳，日遇王仲及舍人，自靖解官还郡中，见其手颤，言语蹇涩，似有瘫痪候，授以此方，随即平复如常。大率此药，治三十六种风，七十二般气，无所不治。若酒后临卧，无问老少，能饵一服，宿醒消尽，百病不生，真济世卫生之方。自度岭来录与僚伯，问皆服食有验，不可胜纪，使韩同年之名与此方同为不朽。政和三年正月，柳州柑子堂记。

朱氏集验方

积 聚

黑丸子： 治长幼积滞。 潮中黄伯材方。

乌梅三个，去核，焙乾 生半夏大者，五箇 杏仁五粒，去皮尖，面炒 巴豆二十粒，去油，存性

右为细末，姜汁煮糊为丸，绿豆大，姜汤下二十丸。

遇仙丹： 去一切积滞。 陈必胜方。

陈皮去白 良姜 吴茱萸洗 石菖蒲 半夏汤泡七次 白姜 五灵脂 胡椒各半两 斑猫二十一箇，去翅足，同糯米同巴①炒 巴豆二十一粒，去壳，同斑猫炒

① 巴：普济方卷一百六十九积聚门引朱氏集验方此下有“豆”字。

右为细末，醋糊为丸，如绿豆大，每服十丸，熟水下，或姜汤下。

马家五积丸：治诸般积聚。

缩砂仁 红豆 黑牵牛 萝卜子 赤小豆 下皮^① 以上各一两，同炒令香熟，不可焦 青皮 陈皮 香附子 乾漆 京三棱 大戟 桔梗 枳壳 以上各一两。性大块，慢火炒令变黑

右件共为细末，如碾时余得药头，再炒令黑色，再碾为末，以好醋煮面糊为丸，如绿豆大，淡姜汤下，无时候。

三棱丸：化积聚，去米面五谷等积。

陈仓米一两，巴豆新者五粒，去壳，同仓米慢火炒巴豆焦色，去巴不用 陈皮去穢，一两 三棱炮 缩砂仁 麦蘖各二钱 南木香一钱

右为末，煮面糊为丸，绿豆大，每服十丸，加至二十丸，食后，姜汤下。

食药三棱丸：化饮食积聚。

陈仓米四两，拣净，以新好色巴豆二十一粒，剥去壳，慢火同炒，候米香熟黄色，巴豆黑色，去巴豆 橘红四两，去白乌梅肉半两，炒乾 缩砂仁一两 神曲三两，作末，煮糊

右四味为细末，用神曲糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，姜汤下。

严氏济生方

积 聚

香棱丸：治五积，破痰癖，消癥块，及冷热积聚。

木香 不见火 丁香 各半两 京三棱 细锉，酒浸一宿 枳壳 去穢，麸炒 袖珍方各半两 蓬术 细锉，一两，用去壳巴豆三十粒，同炒巴豆黄色，去巴豆不用 卫生宝鉴切，酒浸一宿，将三棱、广茂，用去皮巴豆三十粒，同炒巴豆黄色，去巴豆不用 青皮 去白 川练子 锉，炒 茴香 炒 宝鉴各一两。袖珍方各半两

右等分，为细末，醋煮面糊为丸，如梧桐子大，以朱砂研极细，为衣，每服二十丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方三十九。炒生姜盐汤下，温酒亦得，不拘时候。经验秘方同。宝鉴食后，日进三服。

妙应丸：治老人虚人一切虚寒痃癖积块，攻胀疼痛。

黑附子 二枚，各重七钱，去皮脐，剉作罐子 永类铃方乙个，七钱重 硃砂 三钱，用水一盞，化在碗中，火上熬乾 木香 不见火，七钱半 破故纸 微炒 革拨 各一两

右将飞过硃砂末，分作医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方作在。附子瓮内，却用剉出附子末盖口，用和成白面裹约半指厚，慢炭火内煨令黄色，去面，同木香等为细末，却将元裹附子熟黄面为末，醋调煮糊为丸，如绿

豆大，每服十五丸至二十丸，食后，生姜汤送下。瘕方同。

大七气汤：治六聚，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方五积六聚。状如痃瘕，随气上下发作，有时心腹疼痛，攻刺腰肋，上气窒塞，喘咳满闷，小腹腹胀，大小便不利，或复泄泻，淋漓无度。

京三棱 蓬术 青皮 去白 大成各去白 陈皮 去白 藿香叶 桔梗 去芦、锉，炒 肉桂 不见火 益智仁 各一两半 甘草 炙，三分 香附子 炒去毛，一两半 右为咀咀，每服五钱，水二盞，煎至一盞，去滓，温服食前。永类铃方同。 玉机微义：益智 陈皮 京三棱 蓬术 香附子 炒。各一两半 桔梗 肉桂 藿香叶 甘草 炙 青皮 各三分 右咀咀，每服五钱，水煎。

^① 下皮：普济方卷一百六十九积 聚门引朱氏集 验方作“丁香”。

严氏济生续方

积

阿魏丸：治气积、肉积，心腹膨满，结块疼痛，或引胁肋疼痛，或痛连背脊，不思饮食。

木香^① 槟榔 各半两 胡椒 阿魏用醋化开，旋入。各二钱半

右为细末，用阿魏膏子，并粟米饭杵和为丸，如梧桐子大，每服四十丸，不拘时候，用生姜橘皮汤下。

脾积丸：治食积、茶积，饮食减少，面黄腹痛。

陈仓米半升，用巴豆七粒，去壳，同米炒令赤色，去巴^①不用 青皮去穢，炒 陈橘红各二两

右为细末，好醋搜和为丸，如豌豆大，每服二十丸，食后，用淡姜汤送下。

曲蘖丸：治酒癖不消，心腹胀满，噫醋吞酸，呃逆不食，胁肋疼痛。

神曲^① 麦蘖^① 各一两 黄连去须，半两，

巴豆三粒，去壳，同炒令转色，去巴豆不用

右为细末，沸汤搜丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，用姜汤吞下。得效方同。

袞金丸：治痰积中脘，眈瞑呕吐，头疼恶心，时吐酸水。

陈皮不去白 天南星生用 乾姜洗去灰，生用。各半两 雄黄二钱半，研极细

右为细末，用生姜自然汁浸，蒸饼为丸，如梧桐子大，以前雄黄末为衣，每服五十丸，食后，生姜汤下。

三棱煎丸：治妇人室女血瘕，月经不通，脐下坚结，大如杯升，久而不治，必成血蛊。

京三棱 蓬术各二两 芫花半两 青皮去穢，净，一两半

右锉如豆大，用好醋一升，煮乾，焙，为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食前，用淡醋汤吞下。

修月鲁般经后录

紫金丸：治黄祛积。

荆三棱三两，煨 蓬术一两半，炮 枳壳一两半，麸炒 乾漆一两半，醋炒烟尽 苍术一两半，米泔浸 砂仁一两半，细 黑牵头末，一两 青皮二两半 针砂三两，酒浸 白矾五钱，飞 陈皮二两半 皂矾五钱，炒白

右为细末，蒸饼为丸，如桐子大，每服五六十丸，白汤任下。

磨积三棱丸：治男子妇人一切沉积，酒食过伤，好食生破冷物停滞，胸膈痞满，积聚不散，远年近日，遂成酒积、食积、气积、血积，渐成结块，心腹胁肋膨胀刺疼，呕吐酸水，饮食无味减少，面黄肌瘦。又治小儿疳积，腹痛，形体枯瘦，并皆治之。此药顺气磨积，宽中消滞，每服四五十丸，淡

姜汤下，食前服，小儿加减丸数。

槟榔五钱 砂仁半两 阿魏姜治，五钱 乾漆泥固，煨去烟，五钱 史君子一两 芦会 神曲炒 青皮去白。各二两 木香一两 陈皮去白 广茂炮 大黄酒浸二次。各二两 麦蘖炒，二两 皂角炙，去皮，三两 官桂 硃砂各三钱 白黑牵牛头末各四两 京三棱炮 石三棱炒，去脐 鸡爪三棱炒 陈仓米半升，炒

右为细末，糊丸如桐子大，每服，用生姜作饼，细嚼，再用淡姜汤送下，食前服，大人四五十丸，小儿减丸数。

紫莞丸：治腹内久患疾癖如碗大，及黄病，每朝气并，起时冲心，绕脐绞痛，亦

① 巴：济生方此下有“豆”字。

如虫咬，治十种水气，翻胃，噎塞吐逆，饮食不下，清痰，天行时气，妇人多年月露经隔不通，或多或少，腹内怀孕，天阴发梦与鬼交，腹内生疮，服之皆验。时杨附马患冲心，每日饮食吐逆，遍身枯瘦，口吐痰水，得此方，日服五丸至七丸，服之二十日，泻出虾蟆四介，白浓二升，痊愈。又户部侍郎赵董患目不明，耳不闻声，服之五十日，得出青虫七条，约四寸许，浓水三升，见物闻声。又王附马患大风，眉发退，掌内生疮，服之半月，泻出血鳖二介，如当三钱大，当时便愈。又董门侍郎，年六十岁，患风痼病证，时即死，服之二十日，得出黄水、赤水一斗，恶物四升，愈。又京兆府尹李善并妻梅氏，患赤白带下七年，流血不能自床不起，服之五丸至七丸，服之半月，取下血脓五升，黄水一斗，肉块二介，如鸡子大。唯孕妇不可服。治小儿狂病，亦治三十般病证疼痛。

丁香 木香 藿香 当归 人参 白茯苓 官桂 黄连 大黄 白术 桔梗 苁蓉 酒浸 乾姜 炮 柴胡 槟榔 防风 陈皮 车前子 蓬术 菖蒲 熟地黄 吴茱萸 厚朴

制 天门冬 皂角 去皮丝，酥炒 川乌 缩砂仁 肉豆蔻 黄耆 防己 鳖甲 酥炒 羌活 紫莞 川椒 巴豆 去油

已上各等分，为末，炼蜜为丸，捣千下，油纸裹，旋丸如桐子大，每服五丸至七丸，亦利为度，如不饮酒，米汤送下，小儿二三丸，看虚实用。引子随后用：

痔漏风邪酒下，赤白痢阿子汤下，堕胎血脓酒下，中毒甘草汤下，一切气升麻汤下，寸白虫槟榔汤下，霍乱乾姜汤下，宿食不消生姜汤下，咳嗽杏仁汤下，泄痢黄连汤下，吐逆生姜汤下，大便不通灯草汤下，食癖气面汤下，头痛热酒下，腰痛豆淋汤下，伤肉肉汤下，伤面面汤下，伤酒酒下，肺风杏仁汤下，腹痛芍药汤下，时气井花水下，小儿惊风防己汤下，小儿疳疾乳下，气痛乾姜汤下，月信不通艾汤下，妇人腹痛川芎汤下，酒气冲心酒下，产后血痢当归汤下，难产益智汤下，解内外伤寒木香汤下，室女血气不通酒下，子死腹中葵子汤下，赤白带下葵花汤下。

宣明论

诸 积

伏梁证·主心积

若梁之伏隐也，居脐上逆，脐下顺，不可初^①动，为水溺涩^②，故有二等，鳖甲汤主之。治伏梁积气，心下如臂，痞痛不消，小便不利。

鳖甲 去裙襴，醋炙黃色 京三棱 大腹子皮 芍药 当归 柴胡 去苗 生地黄 各一两 官桂 生姜 各三分。切作片子，焙乾

右为末，每服三钱，水一大盏，入生姜、木香半钱，同煎至八分，去滓，空心温服。

息积证·主腹心

病胁下满，逆气不已，气聚胁下，息而

不消，积而不散，气元在胃，不妨^③食，不可针灸，宣^④导引按跷^⑤尔。

白术丸：治息积胁下，气逆妨闷，喘息，不便呼吸，引痛不已。

白术 枳实 圣济总录 麸炒 官桂 各一两半 总录 去粗皮 人参 二两 陈皮 总录 汤浸，去白，焙 桔梗 醋炒 总录 性，炒 甘草 各一钱 总录 炙，各一两^⑥

右为末，炼蜜为丸，如桐子^⑦，每服二

① 初：宣明论作“移”。

② 涩：宣明论无此字。

③ 不妨：宣明论此下有“饮”字。

④ 宣：宣明论作“宜”。

⑤ 按跷：宣明论作“服药”。

⑥ 两：宣明论作“钱”。

⑦ 子：宣明论此下有“大”字。

十丸，温酒下，日三服。总录不拘时候，日二服。

积聚

木香三棱丸：治一切气闷，胸膈痞满，荣卫不和，口吐酸水，呕逆恶心，饮食不化，肋肋疼痛，无问久新。

青木香 破故纸 茴香 黑牵牛 甘遂 芫花 大戟 荆三棱 蓬莪茂 川楝子 葫芦芭 芭戟已上各一两 芭豆去皮，不出油，三^①分 陈米三箇^②，将芭豆一处，同炒黑 缩砂仁一两半

右件一十五味，用好醋二升，除缩砂、木香，余药入醋中浸一宿，入锅煮尽为度，乾为细末，醋面糊和丸，如绿豆大小，每服五七丸，食后。加减看虚实，随汤水下。

新添导气枳壳丸：治气结不散，心胸痞痛，逆气上攻，分气逐风，功不可述。

枳壳去穢，麸炒 木通性炒 青皮去白 陈皮去白 桑白皮性炒 萝卜子微炒 白牵牛炒 黑牵牛炒 茂^③煨 茴香炒 荆三棱煨。各等分

右为末，生姜汁打面糊为丸，如桐子^④，每服二十丸，煎橘皮汤下，不计时候。

透膈宽肠散：治理^⑤上壅实，膈热难行者。

白牵牛一两 芒硝三两 川大黄二两 甘遂半两

右为细末，食后：温蜜水调下一钱，虚实加减，疎动止。

蜜补固真丹：治脾肾真元损虚，泄利，痰嗽哮喘，水谷酸臭，饮食无味，脐腹冷痛，肢体麻痹，下虚痿^⑥厥，上实壅滞，肾虚耳鸣，脾虚困弊^⑦，耳焦齿槁，面黧身悴，目黄口燥，发堕爪退，风虚偏枯，中满膈气，一切脾胃肺肾^⑧虚证，常服补养，宣通气血。

天南星半两 半夏制 神曲 麦蘖 茴香炒 京三棱各一两，炮 白附子 乾生姜 川乌头各一分，生 芭豆七箇 牵牛三两 代赭石二两 官桂一分

右为末，水和丸，小豆大，每服十丸，加至五十丸，温水下。除泄泻外，并加大黄一两。

木香丸：治和脾胃，宽胸膈，消痰逆，止呕吐，进益美饮食。

官桂 乾姜各半两 木香一分 大黄 蓬莪茂 芫花醋拌湿，炒乾 枳壳去穢 红^⑨皮各一两 半夏二两 牵牛半斤，取末四两 茴香一两，炒 芭豆四箇

右为末，滴水为丸，如小豆大，每服二十丸，温水下。

软金丸：治心胸腰腹急痛，或淋闷，并产后经病，血刺腹痛。

当归半两，焙 乾漆二钱，生 斑猫^⑩一钱，生用已上为细末^⑪ 轻粉 硃砂 粉霜各一钱 巴豆霜^⑫二钱，研

右同研匀，枣肉为膏，旋丸绿豆大，新水下一丸。病甚者加，得利后减。

泥金丸：治心腹急痛，取久新肠垢积滞，推陈致新。

黄柏 大黄 巴豆 五灵脂各半两 乾漆二钱^⑬ 猪牙皂角一分 轻粉 粉霜 硃砂各一钱^⑭

右研匀，炼蜜就得所，杵千下，丸绿豆大，新水下一丸，未利更加服。

状元丸：治膈气，酒膈酒积，涎嗽腹痛，吐逆痞满。

巴豆五十箇，取霜 神曲半两，末 半夏一两，洗雄黄 白面炒，十钱

右研匀，滴水丸小豆大，细米糠炒变赤色，食后，温水下，童子二丸，三四岁一丸，岁半半丸。止嗽，温淘汁下；止呕吐，生姜

① 三：宣明论作“二”。

② 箇：宣明论作“合”。

③ 茂：宣明论作“莪茂”。

④ 子：宣明论此下有“大”字。

⑤ 理：宣明论作“肠”。

⑥ 痿：宣明论作“痿”。

⑦ 弊：宣明论作“惫”。

⑧ 肺肾：宣明论无此二字。

⑨ 红：宣明论作“陈”。

⑩ 斑猫：宣明论作“红花”。

⑪ 已上为细末：宣明论无此五字。

⑫ 巴豆霜：宣明论作“三棱”。

⑬ 二钱：宣明论作“一分”。

⑭ 钱：宣明论作“分”。

汤下。

玄胡丸：治消积聚癥瘕，解中外诸邪所伤。

玄胡 青皮去白 陈皮去白 当归 木香 雄黄别研 荆三棱 生姜各一两

右为末，酒面糊为丸，如小豆大，每服五七丸，生姜汤下。又一方无陈皮、生姜，有加①茂一两，槟榔分两同。

大延胡索散：治妇人经病，产后腹痛，腹满喘闷，癥瘕癖块，及一切心腹暴痛。

延胡索 当归 芍药 京三棱 川苦练 蓬莪茂 官桂 厚朴 木香 川芎各一分 桔梗 黄芩去黑皮 大黄各半两 甘草一两 槟榔二钱

右为粗末，每服三钱，水一盏，煎至六分，去滓，热服，食前。如恶物过多，去大黄、官桂，加黄药子、龙骨、染槐子各半两，如前法煎服。平人心急痛，加本方得利尤良，后常服。

三棱汤：治癥瘕痞癖，积聚不散，坚满痞膈，食不下，腹胀。

荆三棱二两 白术一两 蓬莪茂半两 当归半两，焙 槟榔玉机微义三分 木香三钱 微义三分

右为末，每服三钱，沸汤点服，食后，无②日三服。

消饮丸：治一切积聚，痞癖气块，及大小结胸，痛不能抑按。

天南星 半夏 芫花 自然铜各等分。生用

右为末，醋养面糊南北经验方、袖珍方醋煮面糊。为丸，如桐子大，每服五七丸，食前，温水下，良久，葱粥投之，相虚实加减。

除湿丹：治诸湿客传③，腰膝重痛，足胫浮肿，筋脉紧急，津液凝涩，便溺不利，目赤，瘾疹，疽痈发背，疥癣，走注脚气，无首尾疮疖，不可尽述。

槟榔 甘遂 藏灵仙 赤芍药 泽泻 葶苈已上各二两，有加无④ 乳香 没药一两，别研 黑牵牛半两 大戟三⑤两，炒 陈皮四两，去白

右为末，面糊为丸，如桐子大，每服五十丸至七八十丸，温水下，后食，如服药前

后，忌酒一日，药后忌湿面，食温粥补暖。

保安丸：治癥积，心腹内结如拳，渐上不止，抢心疼痛，及鳖修月鲁般经作绕。脐腹痛，不可忍者。

川大黄三两，新水浸一宿，蒸熟，切片子，焙 乾姜一两，炮 大附子半两，去皮脐 鳖甲一两半，好醋煮一伏时，炙令黄色，炒 鲁般经一伏时作一时

右为末，取三年米醋一大升，先煎四五合，然后和药丸，如桐子大，每服十丸至二十丸，空心，醋或酒米饮下，后取稍⑥，如鱼肠脓血烂肉汁青泥当下。

开结妙功丸：治佛热内盛，痞癖坚积，肠垢，癥瘕积聚，疼痛胀闷，作发有时，三焦壅滞，二肠燥涩，懊恼⑦烦心，不得眠，嗽喘逆，不能食，或风湿、湿热兼⑧为肿胀黄瘦，眼涩昏睡⑨，一切所伤，心腹暴痛，风热⑩燥郁，偏正头疼，筋脉拘换⑪，肢体麻痺，走注疼痛，头目昏眩，中风偏枯，邪气上逆，上实下虚，脚膝冷痛，宣⑫通气血。

荆三棱一两，炮 茴香一两，炒 川乌头四分⑬ 神曲 麦蘖 大黄各一两，好醋半升，熬成桐⑭膏，不破坚积，不须熬膏，水丸 乾姜二钱 巴豆两箇，破坚积，用四箇 半夏半两 桂二钱 牵牛三两

右为末，膏丸小豆大，生姜汤下十丸、十五丸，温水冷水亦得。或心胃间稍觉药力暖性，却减丸数，以加至快利三五行，以意消息，病去为度。

木香分气丸：治积滞，癖块不消，心腹痞结，疼痛抢刺，如复杯⑮。

- ① 加：宣明论作“广”。
- ② 无：宣明论作“每”。
- ③ 传：宣明论作“搏”。
- ④ 有加无：宣明论无此三字。
- ⑤ 三：宣明论作“二”。
- ⑥ 稍：宣明论作“积”。
- ⑦ 燥湿懊恼：宣明论作“闭结，胸闷”。
- ⑧ 湿热兼：宣明论作“气两腿”。
- ⑨ 睡：宣明论作“暗”。
- ⑩ 痛风热：宣明论作“热，肝肾”。
- ⑪ 换：宣明论作“痰”。
- ⑫ 冷痛宣：宣明论作“麻木，不”。
- ⑬ 分：宣明论作“两”。
- ⑭ 桐：宣明论作“桐”。
- ⑮ 杯：宣明论此下有“状”字。

陈皮去白 槟榔各一两 破故纸二两，炒 木香一两半 黑牵牛十二两，炒香熟，取细五两半，余不用
右为末，滴水为丸，如桐子大，每服二三十丸，生姜汤下，食后，临卧服。

开胃生姜丸：治中焦不和，胃口气塞，水谷不化，噎气不通，噎塞痞满，口淡吞酸，食时膨胀，逆逆恶心，呕吐痰水，宿食不消，咳嗽肋肋刺痛，宽中开胃，进美^①食。

桂心一两 生姜一斤，切作片子，盐三两，淹一宿，再焙乾 青皮去白 陈皮去白 甘草炙。各二两 缩砂仁四十九箇 广茂 当归各半两

右为末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，食前细嚼，沸汤化下。

导滞定功丸：治一切心腹卒暴疼痛，及胸中不利，消食吐^②逆，定疼痛。

大椒 木香各二^③钱 蝎稍三钱 芭豆八枚，出油为度

右为末，后入芭豆霜研匀，醋面糊和丸，如绿豆大，朱砂为衣，每服五丸至十丸，淡醋下。

积气丹：治一切新久沉积气块，面黄黑瘦，项^④气无力，癥瘕积聚，口吐酸水。

槟榔二箇 芫花一两 硃砂二钱 巴豆二钱半，生 袖珍方一钱，烟熏圣效方一钱半，去皮 青皮去白 陈皮各三钱 蓬蓂^⑤ 茂 荆三棱 鸡爪三棱 袖珍方、玉机微义黄连 牛膝 章柳根各一两 肉豆寇二^⑥箇 圣效方五钱 大戟 川大黄 甘遂 白牵牛 乾姜 青礞石 袖珍方礞石 乾漆各半两 木香二钱半 袖珍方一钱 石三棱三钱 袖珍方、微义石 薑蒲

右为末，醋面糊丸，如桐子大，每服一丸，临卧，烧枣^⑦下，每夜一丸。圣效方每服五丸，烧枣五个，嚼烂，临卧空心送。微义临卧烧枣汤下，量病人虚实，加减与服。有积者，肚内作声，病退为度。

金露紫苑丸：治一切脾积，两肋虚胀，脐疼痛。

草乌头去皮尖，生 黄连半两 官桂 桔梗 乾地黄 乾生姜 川椒 芫荽 紫苑去皮 柴胡 防风 厚朴 甘草 人参 川芎 鳖甲酒浸 贝母 枳壳去穢 甘遂已上各一两 芭豆三

两，醋煮半日，出油 入硃砂三钱

右为末，水煮面糊为丸，如桐子大，每服五丸，空心临卧，米饮汤下，或微踈动，详虚实加减。

信香十方青金膏：灌项^⑧法王子所传。治周身中外，阴阳不调，气血壅带^⑨，变生百病，乃至虚羸困倦偏攻，酒食内伤，心腹满塞急痛，或酒积、食积、癥瘕积聚，疝癖坚积，中满膈气，食臭酸醉^⑩，呕吐翻胃，或膈痺消中，善食而瘦，或消渴多饮，而数鱼角切颊也。小便，或肠风下血，痔瘕痒痛，或胃痛疹，或遍身痛疽恶疮，或疮毒已入于里，腹满呕吐，或成泻利，或阴^⑪恶疮疳^⑫肉，或下痢腹痛，或一切风气，肢体疼痛，及中风偏枯，或痰逆，并风痰涎嗽，兼产后腹痛，及小儿疳积，诸风潮搐，但平人常服补养，宣行荣卫，调饮食。

信砒 乳香 轻粉 粉霜 芭豆已上各一两，都研 龙脑半字 麝香半字 青黛三^⑬钱，同研 黄蜡三钱

右同研细末，熔蜡，入蜜半钱，就搓匀，旋丸绿豆至小豆大，先服小丸，病在上食后，在下食前，在中不计时候。

金黄丸：治酒积、食积，诸积面黄，疸积硬块。

京三棱 香附子半两 泽泻二钱半 芭豆四十九粒，出油 黍米粉 牵牛二钱半

右为末，用梔子煎汤和丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，如心痛，艾醋汤下七丸。

导气丸：治心胸满闷，肋肋刺痛，不

- ① 美：宣明论作“饮”。
- ② 吐：宣明论作“止”。
- ③ 二：宣明论作“一”。
- ④ 项：宣明论作“诸”。
- ⑤ 蓂：宣明论作“莢”。
- ⑥ 二：宣明论作“三”。
- ⑦ 枣：宣明论此下有“汤”字。
- ⑧ 项：宣明论作“顶”。
- ⑨ 带：宣明论作“滞”。
- ⑩ 醉：宣明论作“醋”。
- ⑪ 阴：宣明论作“出”。
- ⑫ 疳：宣明论作“疽”。
- ⑬ 三：宣明论作“二”。

思饮食，常服，宽膈进美饮食。

姜黄 香附子各四两 缩砂 甘草 广茂
各二两 丁皮 甘松 木香 荆三棱各一两 白
檀半两 藿香叶半两

右为末，入绿豆粉二两，用汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服三二十丸，细嚼，白汤下，食后，日进三服。

丁香散：治痃癖气，胁下痞满，息而不消，积而不散，元气在胃，曰^①妨食者。

好丁香二十五箇 白丁香七十介 蜜陀^②
白^③上硫黄 黄麝调各半钱

右为细末，每服一字，皂子煎汤调下，不计时候。治肚内生硬物，黑瘦如柴，呕吐积滞，日三服，食后。

圣饼子：治一切沉积气胀，两胁气满，无问久新者。

大黄三两 黑牵牛头末一两 硃砂三钱 山
梔子半两 轻粉二钱

右为末，炼蜜和丸，捻作饼子，如小钱大厚，小铜钱^④，每服三饼子，细嚼，温酒下，临卧，如行术^⑤补之，虚实加减。

五积丹：治心腹痞满，呕吐不止，破积聚者。

皂荚一挺一尺二寸，火烧就^⑥性，浮^⑦盆合之，四面土
壅合，勿令出火烟 芭豆十二箇，白面十二钱^⑧，同芭豆炒令
黄色为度

右为末，醋面糊为丸，如绿豆大，每服十丸，盐汤下，食后，加减。

东垣试效方

五 积

肝之积，肥气丸：治积在左胁下，如覆杯，有头足，久不愈，令人发咳逆痰疟，连岁不已。

厚朴半两 黄连七钱 柴胡二两 椒炒去汗，
四钱 巴豆霜五分 川乌头炮去皮，一钱二分 乾姜
炮，半钱 皂角去皮弦子，煨，一钱半 白茯苓去皮，一
钱半 广茂炮，二钱半 人参去芦，二钱半 甘草炙，
三钱 昆布二钱半

右件除茯苓、皂角、巴豆霜外，为极细末，另碾茯苓、皂角为细末，和匀，另碾巴豆霜，旋旋入末和匀，炼蜜为丸，如桐子大，初服二丸，一日加一丸，二日加二丸，渐渐加至大便微溏，再从两丸加服^⑨，周而复始^⑩，积减大半勿服。玉机微义同。在后积药，依此法服，此春夏药，秋冬另有加减法，在各条下，秋冬加厚朴半两，通前一两，减黄连一钱半，若治风痼，于一料中，加人参、茯苓、菖蒲各三钱，黄连只依春夏用七钱，虽秋冬不减，淡醋汤送下，空心。

心之积，伏梁丸：起脐上大如臂，上

至心下，久不愈，令人烦心。

黄连去须，一两半 厚朴去皮，姜制，半两 人参
去芦，五钱 黄芩刮黄色，三钱 桂去皮，一钱 乾姜
炮，半钱 巴豆霜五分 川乌头炮制，去皮，半钱 红
豆二分 菖蒲半钱 茯苓去皮木，一钱 丹参炒，一钱

右件，除巴豆霜外，为细末，另研巴豆霜，旋旋入末，炼蜜为丸，如桐子大，初服二丸，每日加一丸，二日加二丸，渐加至大便溏，再从两丸加服，淡黄连汤送下。玉机微义同。食远，周而复始，积减大半勿服，秋冬加厚朴半两，通前秤一两^⑪，减黄连半两，即用一两，黄芩全不用。

① 曰：宣明论作“不”。

② 陀：宣明论此下有“僧”字。

③ 白：宣明论作“舶”。

④ 小铜钱：宣明论作“槎，食后”。

⑤ 术：宣明论作“粥”。

⑥ 就：宣明论作“留”。

⑦ 浮：宣明论作“净”。

⑧ 十二钱：宣明论作“一两五钱”。

⑨ 再从两丸加服：东垣试效方同。普济方卷一百七十积聚门引试效方作“再加两丸服”。

⑩ 始：东垣试效方同。普济方卷一百七十积聚门引试效方此下有“如”字。

⑪ 通前秤一两：东垣试效方同。普济方卷一百七十积聚门引试效方作“桂一钱，春夏”。

脾之积，痞气丸：在胃脘，覆大如盘，久不愈，令人四肢不收，发黄疸，饮食不为肌肤。

厚朴^①去皮，四钱半 黄连去须，八钱 吴茱萸洗，三钱 黄芩二钱 白茯苓去皮，一钱，另为末 泽泻一钱，另为末 川乌头炮裂，去皮，半钱 人参去芦，一钱 茵陈酒制，炒，一钱半 巴豆霜四分 乾姜炮，一钱半 白术二钱 玉机微义二分 缩砂仁去皮，一钱半 桂去皮，四分 川椒炒，半钱

右件，除巴豆霜另研，茯苓另为末旋入外，同为细末，炼蜜为丸，如桐子大，初服二丸，一日加一丸，二日加二丸，渐加至大便溏，再从二丸加服，淡甘草汤送下，食前，周而复始，积减大半勿服，秋冬加厚朴五钱半，通前一两，减黄连一钱，减黄芩一钱，黄疸并积大不能退^②，一料中加巴豆霜一分，附子炮一钱，砒少许。

肺之积，息贲丸：治右胁下覆大如杯，久不已，令人洒淅寒热，喘咳发肺壅。

厚朴姜制，八钱 黄连去须，炒，一两三钱 乾姜炮，一钱半 桂去皮，一钱 巴豆霜四分 白茯苓去皮，一钱半，另末 川乌头炮裂，去皮，一钱 人参去芦，二钱 川椒炒去汗，一钱半 桔梗一钱 紫苑去苗，一钱半 白豆蔻一钱 陈皮一钱 青皮半钱 京三棱炮，一钱 天门冬一钱

右件，除茯苓、巴豆霜旋入外，为末，炼蜜为丸，如桐子大，初服二丸，一日加一丸，二日加二丸，渐加至大便溏，再从二^③丸加服，煎淡生姜汤下。食远，周而复始，积减大半止服。秋冬加厚朴半两，通前秤一两三钱，减黄连七钱，只用六钱。玉机微义已上四方，秋冬加厚朴，减黄连四分之一。

肾之积，奔豚丸：发于玉机微义作满。小腹，上至心下，若豚状，或下或上无时，久不已，令人喘逆，骨痿少气，及治男子内结七疝，女人瘕聚带下。

厚朴姜制，七钱 黄连去须，炒，五钱 白茯苓去皮，二钱，另末 川乌头炮，半钱 泽泻二钱 苦练酒煮，三^④钱 玄胡一钱半 全蝎一钱 附子去皮，

一^⑤钱 巴豆霜四分 菖蒲二钱 独活一钱 丁香半钱^⑥ 肉桂去皮，二分

右除巴豆霜、茯苓另为末旋入外，为细末，炼蜜为丸，如桐子大，初服二丸，一日加一丸，二日加二丸，渐加至大便溏，再从二^⑦丸加服，淡盐汤送下，食前。周而复始，病减大半勿服。秋冬用厚朴半两，通用^⑧一两二钱，如积势坚大，先服前药不减，于一料中加烧存性牡蛎三钱，癰疽带下病勿加。

加减痞气丸：孟秋合治脾之积。

黄芩酒制，三分 黄连酒制，三分 厚朴一钱 半夏半钱 益智三分 吴茱萸二^⑨分 红花半钱 青皮二分 当归尾二分 茯苓二分 泽泻二分 曲炒，二分 广茂二分 昆布二分 橘皮去白，二分 熟地黄二分 人参二分 附子三分 葛根二分 甘草炙，二分 巴豆霜二分

右件为细末，蒸饼为丸，如桐子大，初服二丸，一日加一丸，二日加二丸，渐加至大便溏，再从二丸加服，煎淡甘草汤送下，食前。

加减息奔丸：仲夏合，其积为病，寒热喘咳，气上奔，脉涩，失精亡血，气滞则短气，血凝泣^⑩音涩。则寒热，则气分寒，血分热，治法宜益元气泄阴火，破滞气，削其坚也。

川乌头一钱 乾姜一钱半 人参二钱 厚朴八分 黄连一两三钱 紫苑一钱 巴豆霜四分 桂枝三钱 橘皮一钱半 青皮七分 川椒炒去汗，一钱半 红花少许 茯苓一钱半 桔梗一钱 白豆蔻一钱 京三棱一钱半 天门冬去心，一钱半

右件为细末，汤浸，蒸饼为丸，如桐子大，初服一^⑪丸，一日加一丸，二日加二丸，加至大便微溏利为度，再从二^⑫丸加服，煎

① 能退：普济方卷一百七十积聚门引试效方作“通泰”。

② 二：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“一”。

③ 三：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“二”。

④ 一：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“二”。

⑤ 钱：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“分”。

⑥ 二：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“一”。

⑦ 用：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“前”。

⑧ 二：普济方卷一百七十积聚门引试效方作“三”。

⑨ 一：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“二”。

⑩ 二：普济方卷一百七十一积聚门引试效方作“一”。

生姜汤送下，食前。忌酒湿面五辛大料^①物 之类，及生冷硬物。

御 药 院 方

流气丸： 治五积六聚，癥瘕癖块，留饮，已上此疾，皆系寒气客搏于肠胃之间，久而停留不去，变成诸疾，此药能消导滞气，通和阴阳，消旧饮，虽年高气弱，皆可服。

木香 川茴香^{微炒} 菖蒲 青皮^{去穢} 蓬莪茂^{炮，性} 红橘皮^{去穢} 槟榔 萝卜子^{卫生宝}

釜炒 补骨脂^{微炒} 革澄茄 缩砂仁 神曲^{微炒} 麦蘗^{微炒} 宝鉴麦^{微炒} 枳壳^{去穢} 已上各一两 宝鉴麸炒 牵牛^{微炒，一两半}

右为细末，面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，细嚼白豆蔻仁一枚，白汤送下。

^① 料：普济方卷一百七十一积 聚门引试效方此下有“热”字。

积聚门四

得效方

诸积

肉积 三棱煎丸^①：治脾虚为肉食所伤，停久不散，作为腹满膨痛，或泄泻，每服三十五丸，淡姜汤食后服。方见诸气门。

阿魏丸：治脾胃怯弱，食肉食面，或食生果，停滞中焦不能克化，致胀满腹疼，呕恶不食，或利或秘。

阿魏酒浸化 官桂不见火 蓬术炮 麦蘖炒 神曲炒 青皮去白 萝卜子炒 白术各半两 百草霜三钱 巴豆去壳油，三七介 乾姜炮，半两

右为末，和匀，用薄糊丸，如绿豆大，每服二十丸，不拘时，姜汤送下。面伤，用面汤送下；生果伤，用麝香汤下。

血积 抵当汤：治瘀血凝滞，腹内刺痛，或膀胱痛，身面微黄。

水蛭性炒 虻虫去翅足，炒，三十箇 桃仁三十箇，炒，去皮尖 大黄蒸，三钱三字

右锉散，每服四钱，水一盞半，煎七分，去滓温服，血未利更服。

气积 木香流气饮^② 热者，分心气饮^③
方并见诸气门。

水积 重者，十枣汤：治泛饮水浆，多感冷湿，胸腹胀满，沥洛有声，喘急气促，面色痿黄。

芫花炒赤 甘遂 大戟 黑牵牛炒，取为末 右各等分为末，每服一钱，先将红枣十枚煎汤一盞调温，再单饮枣汤送下，平旦服，病不除，明日更服加半钱。利后，糜粥自养，但服加味控涎丸^④尤效。方见咳嗽门。

轻者，青木香丸^⑤ 方见诸疝门。

涎积 炒粉丸：治积聚涎块，结于心

腹之间，致令心腹刺痛，日久不愈，或乾呕减食。瘕瘕方诸气块不外乎积聚而成，宜服炒粉丸。

蚌粉一两 巴豆七粒，去壳及膜

右二味，同炒令赤，去巴豆不用，只以醋圆其粉，如梧桐子大。丈夫脐腹痛，炒茴香酒吞下二十丸；妇人血气，炒姜酒下；败血冲心，童子小便和当归酒服，常服姜酒下。

控涎丸^⑥：空心，茶清下三七粒。方见四肢门。

鱼蟹积 香苏散^⑦ 多加生姜、陈皮煎。
方见伤寒门。

果菜积 平胃散^⑧ 加丁香、麝香为末，热盐汤调服，麝香汤下方见脾胃门。阿魏丸三十粒，立效。方见前。

酒积 冷者，平胃散加丁香、缩砂、麦芽、神曲，或香苏散亦可加入，并用姜枣盐煎，空腹服。丁香、缩砂、香附子、甘草各少许，为散细嚼，名醉乡宝屑，效。

热者，曲蘖丸^⑨ 方见严氏济生续方。

茶积 磨积丸：治茶积，饮食减少，面黄腹痛。

陈仓米半升，用巴豆七粒，去壳，同米炒令赤色，去巴豆不用 青皮去膜，炒 陈橘红各二两

右为末，好醋搜和为丸，如豌豆大，每

① 三棱煎丸：方见本书卷八十七诸气门二。

② 木香流气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

③ 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二。

④ 加味控涎丸：方见本书卷一百十八咳嗽门二。

⑤ 青木香丸：方见本书卷九十诸疝门二。

⑥ 控涎丸：方见本书卷八十三四肢门一。

⑦ 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑧ 平胃散：方见本书卷一百零一脾胃门三。

⑨ 曲蘖丸：方见本书卷一百一十一积聚门三引严氏济生续方。

服二十丸，食后，用淡姜汤下。

粉片索粉积 紫苏浓煎汁，加杏泥服即散。

面积 阿魏丸浓煎萝卜子汤下。方见前。

糍糕伤积 加味青木香丸：治糍糕伤脾，噫酸不食，心腹作痛，百药不效，宜用青木香丸三百粒，白丁香十粒，小酒曲二钱，同为末，入巴豆三粒，更研和令匀，蒸饼为丸，如绿豆大，每服二十丸，渐加至三十丸，清茶方三五十九。生姜橘皮汤下，宿滞既去，其疾自安。只①用小酒曲、木香二件为末，盐汤调服，口有酒香是效。

虚人沉积 卢氏感应丸：治虚弱人久积，不可直取，宜此药。多用蜡匮，庶使久留肠胃又不伤气，能消磨至尽。又有脾气偏虚，饮食迟化，止宜助脾养胃，不须用克化药，自然平复，又名如神木香丸。

黄蜡 真者，十两 巴豆 百粒，去皮尖，研为粉，用纸数重裹，捶透再易纸，至油尽成白霜为妙 杏仁 七十粒，去皮尖，研细，依巴豆法去油 丁香 怀乾，一两 木香 湿纸裹煨，一两 乾姜 炮 肉豆蔻 面裹煨 槟榔 草澄茄 各一两 乳香 研，三钱 百草霜 青皮 汤洗，去膜，炒 片子姜黄 各一两

右除巴豆粉、百草霜、杏仁、乳香外，并为末，却同前四味拌和研匀，先将上项黄蜡十两于银器内溶化作汁，用重绵滤去渣，以无灰酒一升于银石器内煮蜡熔袞，取起候冷，其蜡自浮于酒上，去酒不用，春夏修合用清油一两，秋冬用一两半，大银器内熬令香熟，次下酒煮糊同蜡化作汁，乘热拌和前项药末十分均匀了，候稍凝，分作剂子，用罐子盛之，半月后方可服。如服，旋丸如萝卜子大，任意服之二三十丸，加至五十丸无碍。此药以蜡多虽难圆，然丸子愈细，其功愈博，临睡须带服之。若欲治病，不拘时候。治豆积，香苏散三钱，水一杯煎服，加白芥子一撮，炒研入用。

通治 大抵治积，以所恶者攻之，以所喜者诱之，则易愈。

太乙神明再造感应丸：治虚中积冷，气弱有伤，不能传化，心下坚满，两胁膨胀，心腹疼痛，噫宿腐气，及霍乱吐泻，或复迟涩，赤白脓血相难，米谷不消，久病形羸，面黄口淡，不能饮食，多服有效。又能消化酒毒。

肉豆蔻 川姜 炮 百草霜 各二两 木香 一两半 草澄茄 京三棱 炮。各一两 巴豆 一百粒，去心另研 酒蜡 四两 杏仁 一百粒，去皮尖，别研 清油 丁香 各一两

右除巴豆、杏仁外，并为末，次下巴豆杏仁等和匀，先将油煎蜡令熔化，倾在药末内和成剂，入臼内杵千余下，旋丸如绿豆大，每服三五丸，熟水吞下，食后临卧服。小儿如黍米大二三丸，乾姜汤下，伤滞粪白有效。

红丸子②：治冷积停滞腹痛，淡姜下三十丸。方见诸症门。

缩砂香附汤③ 合和平胃散④：治食积，食前，苏盐汤调服。方见诸气门及脾胃门。

五积散⑤、香苏散⑥ 合和，亦治冷积，生姜煨、葱白、乌梅煎，空心服。方见伤寒门。

握药宣积：

巴豆 乾姜 韭子 良姜 硫黄 甘遂 白槟榔 各等分

右为末，研饭为丸，如中指头大，用时早朝用椒汤洗手了，麻油涂手掌中，握药一丸，移时便泻，欲得泻止，即以冷水洗手。

利药荡积：

巴豆 一百粒，去壳，水洗四十次 五灵脂 白姜 赤茯苓 各一两

右为末，醋糊丸，如绿豆大，每服七丸，冷茶清五更初服，或欲泻止，冷水洗手面脚三处立住。

万金丸：治诸般食积、气积，血气壅

① 只：世医得效方作“又”。

② 红丸子：方见本书卷一百二十二诸症门二。

③ 缩砂香附汤：方见本书卷八十九诸气门四。

④ 平胃散：方见本书卷一百零一脾胃门三。

⑤ 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

⑥ 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

胀之类。石菖蒲去根节，锉如米大半斤重，斑猫半斤重，去足翅，同菖蒲慢火炒，不可烧了，如菖蒲黄色，拣去斑猫，用小布袋盛起菖蒲，两人牵掣布袋，去尽斑猫屑，止将菖蒲研为末，用米醋煮糊为丸，如梧桐子大，每服二三十丸，随意加减，温酒熟水，不拘时候。治蛊胀，加香附子末，汤调吞下。治肿亦快。

五 积

肝积 肥气丸①。

心积 伏梁丸②。
脾积 痞气丸③。
肺积 息贲丸④。
肾积 奔豚汤⑤ 方并见三因方。

六 聚

散聚汤⑥ 方见三因方。 荆蓬煎丸⑦ 方见咳嗽门。

澹 寮 方

积 聚

熨气法：

大艾 打熟，砂石铫内炒，滴少醋令香，炒极热

右以二三绢袋袋药，更替，乘热搭腹上印熨。

一法，只炒食盐，炒极热，按熨痛处亦效。

心腹疼痛，服诸药不效，生料五积散加大艾、生姜煎服。

五百丸子：主宿食留饮积聚，吞酸噎臭，飧泄痢疾，心腹疼痛。

巴豆 去皮，别研 丁香 缩砂仁 胡椒 乌梅 去核。各一百粒

右细末，浸蒸饼为丸，绿豆大，每服五七丸，熟水吞下。 永类铃方临卧，熟水下。

蒜红丸：治脾积，腹胀如鼓，青筋浮起，坐卧不得。

拣丁香 木香 沉香 三味不火 槟榔 青皮 去白 陈皮 去白 缩砂仁 蓬莪术 草果仁 牵牛 各一两 粉霜 一钱 肉豆蔻 一钱，纸裹煨 人参 白茯苓 去黑皮。各半两 蒜 二百枚，半生半煨熟，别用取汁

右为末，以生熟蒜研细，掬取汁，旋用药末为丸梧子大，每服五七丸至十五丸，食后，淡姜汤送下。忌咸酸、鱼酢、茶酱、淹藏鸡鸭、生冷、牛马杂肉之类，只吃淡白粥

一百日。

五香蠲痛丸：大治冷物所伤脾胃，并酒食伤，久而成癖，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方方见脾胃门。胸膈痞塞，心腹疼痛不可忍，服之立效。有伤滞，脏腑通一行，无伤滞，脏腑不动。

丁香 藿香叶 木香 乳香 别研 沉香 桂心 已上不见火 吴茱萸 去枝梗 青皮 去白 蓬术 煨 枳实 去瓤白 三棱 煨。各一两 硃砂 四钱 一出牵牛末 三两 橘红 一两，去白，同巴豆五两，去皮，炒令黄色，去巴不用

右为细末，面糊为丸，绿豆大，每服二十丸至三十丸，熟水送下。

取疳白虫方：

铅灰 三钱 雄黄 半钱 密陀僧 半钱 麝香 一字 槟榔 一介

右为细末，用猪膏油 木油亦可。打卵饼，入药末小半于饼内，用其卵饼，于五更初时逐旋蘸药，细嚼吃尽，未可吃饭食，候至早食时，服乌梅丸。

乌梅丸方：巴豆 去油，二粒。蒸烂，乌梅肉

- ① 肥气丸：方见本书卷一百一十一积聚门三引三因方。
- ② 伏梁丸：方见本书卷一百一十一积聚门三引三因方。
- ③ 痞气丸：方见本书卷一百一十一积聚门三引三因方。
- ④ 息贲丸：方见本书卷一百一十一积聚门三引三因方。
- ⑤ 奔豚汤：方见本书卷一百一十一积聚门三引三因方。
- ⑥ 散聚汤：方见本书卷一百一十一积聚门三引三因方。
- ⑦ 荆蓬煎丸：方见本书卷一百一十八咳嗽门五。

为丸，分作二七粒，饭饮吞下七粒，稍久，脏腑未转，再吞二粒。凡取此虫须断荤腥三四日，纵腹肚嘈杂亦当忍耐。服药后，须以

软烂粥饭将息，亦未须便吃荤腥。若觉虫下未尽，或可斟酌再服药，取令尽为度，仍须月初一二间服药为妙。

卫生宝鉴

腹中积聚

真定路惠民司令张君传硃砂煎丸、香棱丸、木香硃砂煎丸三方，多效。

硃砂煎丸：消磨积块痞癖，一切凝滞。老人虚人无妨。

黑附子二箇，各重五钱半已上，正坐妥者，炮去皮脐，剉作骰子。木香三钱 破故纸 纸箱内炒 草拔真者。各一两 硃砂三钱

右先将硃砂用水一盏，续续化开，于瓮内熬乾为末，安在附子瓮内，却用剉出附子末盖口，用和成白面，裹约半指厚，慢灰火内烧匀黄色，去面，同木香等药为细末，却用元裹附子熟黄面为末，醋调煮糊丸，桐子大，每服十五丸至三十丸，生姜汤送下，此药累有神功。

木香硃砂煎丸：治妇人消痞癖积聚，血块刺痛，脾胃虚寒，宿食不消，久不差者。

木香 硃砂 拔粹方研 官桂 附子炮 乾漆 炒去烟 猪牙皂角 细墨^① 乳香研 京三棱炮 广茂炮 大黄炒，令为末 没药研 乾姜煨 青皮 各一两 巴豆霜 半两 拔粹方加丁香一两

右除研药外，同为末，以好醋一升，化开硃砂，去粗脚^②银石器中慢火熬，次下巴豆霜、大黄末，熬成膏，将前药末膏内和丸，如桐子大，拔粹方麻子大。每服三五十丸，食后温酒送下。拔粹方加至大便利为度。

鸡爪三棱丸：治五脏痞癖气块，年深者一月取效。

木香 石三棱 京三棱 青皮 拔粹方去白 陈皮去白 鸡爪三棱 各五钱 槟榔 肉豆蔻 各一两 硃砂三钱 拔粹方三分

右九味，为末，姜汁打糊丸，如桐子大，

每服二十丸，姜汤下，空心临卧各一服。忌一切生冷硬粘物。

青盐丸：治一切冷积，作痛无时，宿食不消，及治一切酒食所伤，神效。

青盐 硃砂 各一钱 细曲末三钱 盐豉六^③ 十介 大椒三十粒 巴豆三十介，去皮心膜，出油

右入拣枣三十介，同末，入巴豆匀，醋糊丸，桐子大，每服三十丸，温姜汤下。积在上，食后。

玄胡丸：解化伤滞，内消饮食。治吐利，癥瘕气结，虫烦不安，心腹胀痛，顺三焦，和脾胃。

木香 当归 玄胡索 青皮去白 雄黄飞，另研 广茂炮 槟榔 各四两 京三棱炮，六两 拔粹方各四两

右八味，为末，入雄黄匀，糊丸如桐子大，每服三十丸，生姜汤下，不拘时。

破积导饮丸：治内有积块坚硬，饮食不消，心下痞闷。

槟榔 陈皮去白 广木香 青皮去白 枳壳 麸炒 枳实 麸炒 广茂炮 半夏泡七次 京三棱炮 神曲炒 麦蘖炒 乾生姜 茯苓去皮 甘草炙 泽泻 各五钱 牵牛头末，二钱。一方六钱 巴豆去心膜，三十介，取霜

右为末，入巴豆匀，生姜汁打糊丸，梧桐子大，每服三十丸，温姜汤送下，食前。

木香三棱汤：和脾胃，进饮食，消化生冷物。治心腹刺痛，霍乱吐利，胸膈胀闷。

木香 神曲炒，各一两 京三棱炮 甘草炙。

① 墨：卫生宝鉴作“辛”。

② 脚：卫生宝鉴作“内”。

③ 六：卫生宝鉴作“四”。

各二两 陈皮 去白 益智 各四两 广茂 六两

右为末，每服二钱，入盐一捻，沸汤点服，空心食前。

干柿丸：取虚实积下膈，甚妙。

朱砂 研为衣 没药 研 猪牙皂角 去皮弦子，为末 乾漆 碎，炒烟尽，为末 京三棱 炮，为末 青礞石 为末 乾姜 炮，为末。各一钱 水银 一钱，结沙子 轻粉 二钱 巴豆 三十粒，去皮膜，醋煮十沸，研

右件各研匀，软饭和丸，如绿豆大，煎柿蒂汤冷下三五丸，加减用。妇人有胎勿用。

神效五食汤丸：取虚实积食，气壅胀满，积块水气，年深癖瘕，并皆治之。

大戟 刮去皮 甘遂 生。各半两 猪牙皂角 去皮子，生用 胡椒 生。各一两 芫花 米醋浸一宿，炒黄，一两 巴豆 去心膜，醋煮二十沸，研，半两

右除巴豆外，杵为末，入巴豆再研匀糊丸，如绿豆大，每服五七丸，气实者十丸，夜卧，水一盏，用白米、白面、黑豆、生菜、猪肉各少许，煎至半盏，去粗，用汤温下，药取下病。忌油腻粘滑物，妇人有胎，不可服之。

磨积三棱丸：治远年日近诸般积聚，癖瘕气块，或气积、酒积诸般所伤，无问男子妇人老幼，并宜服之。常服进饮食。

木香 麦蘖 京三棱 炮 广茂 枳壳 麸炒 石三棱 去皮 杏仁 麸炒。各半两 乾漆 炒烟尽，三钱 鸡爪三棱 半两 葛根 三钱 官桂 二钱半 黑牵牛 半两，半生半熟 丁香 槟榔 香附子 青皮 去白。各二钱 缩砂 三钱 白牵牛 半两，半生半熟 陈皮 去白，三钱

右为末，醋糊丸，如桐子大，每服二十丸，生姜汤下，食后，日二服。病大者，四十日消，温水送下亦得。

圣散子：治远年积块及妇人乾血气。

硃砂 玉机微义六两 川大黄 各八钱 微义八两 麦蘖 六两 乾漆 三两，炒烟尽 微义一两 篇蓄 茴香 炒 槟榔 瞿麦 各一两 如治妇人乾血气，加川山甲二两，炮。

右为末，每服五钱，临睡，温酒调下，

仰卧。此药只在心头，至明大便如烂鱼，小便赤为验，取出，药无毒性如君子，有神效。小儿用一钱，十五以上五钱或七钱，空心服之更效。

荆蓬煎丸：破痰癖，消瘕块，及冷热积聚，胃膈症闷，通利三焦，升降阴阳，顺一切气，消化宿食。

木香 青皮 去白 川茴香 微炒 枳壳 麸炒 拔粹方去穢 槟榔 各一两 京三棱 二两，酒浸，冬三日，夏一日 广茂 二两，醋浸，冬三日，夏一日，同三棱以去皮巴豆二十箇，银器内同炒 令 乾黄色为度，去巴豆不用 袖珍方巴豆三十介

右件七味，修事毕为末，水糊丸，如豌豆大，每服三十丸，温生姜汤送下，拔粹方同。食后。袖珍方右细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服二五十丸，食远，生姜汤送下。拔粹方又云：如硃砂、水银治肉积，神曲，麦蘖治酒积，水蛭、虻虫治血积，木香、槟榔治气积，牵牛、甘遂治水积，雄黄、膩粉治涎积，礞石、巴豆治食积，要在临时通变也。

醋煮三棱丸：治一切积聚，远年日近皆治之，如神效。

川芎 二两，醋煮软，切作片子 京三棱 四两，醋煮软，竹刀切作片子，向①乾 大黄 半两，醋，纸裹，火煨过，切

右三味，为末，水糊丸，如桐子大，每服三十丸，温水下，无时。病甚者，一月效，小者，半月效。

广茂溃坚汤：治中满腹胀，内有积块，坚硬如石，令人坐卧不安。袖珍方大小便涩滞，上气喘促，面色痿黄，通身虚肿。

半夏 炮七次 黄连② 六分 当归稍 厚朴 黄芩 各五分 广茂 曲 各三分 甘草 生，三分 益智仁 七分 红花 橘皮 去白 升麻 各二分 柴胡 泽泻 吴茱萸 各三分 青皮 二分 如虚渴加葛根二分

右咬咀，都作一服，水二盏，先浸药少

① 向：卫生宝鉴作“晒”。

② 连：卫生宝鉴此下注有“各”字。

时，煎至一盞，去粗，稍热服，食前。忌酒湿面。袖珍方厚朴 茯苓 草豆蔻 益智 当归 各半钱 黄连 六分 半夏 七分 广茂 红花 吴茱萸 升麻 各二分 甘草 柴胡 泽泻

神曲 青皮 橘皮 各三分 葛根 四分 右咬咀，每服一两，水二盞，煎至一盞，去渣，通口食前服。

圣济总录

息 积

内经谓病胁下满气逆，二三岁不已，病名曰息积。夫消息者，阴阳之更事也。今气聚胁下，息而不消，积而不散，故满逆而为病。然气不在胃，故不妨于食，特害于气而已。其法不可灸刺，宜为导引、服药。药不能独治者，盖导引能行积气，药力亦借导引而行故也。

治息积胁下，气逆妨闷，喘息不便，呼吸引痛，沉香丸方：

沉香 桂 去粗皮 槟榔 煨，各二两 人参 青橘皮 汤浸，去白，焙 诃梨勒皮 白术 京三棱 煨，各 木香 各三分

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，橘皮汤下，渐加至三十丸，日二服。

治息积胁下，气逆妨闷，岁久不已，桔梗丸方：

桔梗 性，炒 枳实 麸炒 鳖甲 去裙，醋炙 人参 当归 切，焙 白术 乾姜 炮，各一两 桂 去粗皮 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 甘草 炙，各三分 大麦蘖 炒，一两半

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下，日再服，渐加至三十丸。

治息积胁下，气逆满闷妨胀，赤茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮，一两半 大腹 性，半两 高良姜 一两 吴茱萸 汤洗七遍，焙乾，炒，三分 诃梨勒 煨，去核 陈橘皮 汤浸，去白，焙，各一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，

煎至七分，去滓，空腹温服，日晚再服。

治息积胁下，气逆满闷，槟榔汤方：

槟榔 性 诃梨勒 煨，去核，各二两 吴茱萸 陈者，淘七遍，焙乾，炒，一两半 陈橘皮 ① 浸，去白，焙，三两 右四味，粗捣罗，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服，空腹，日二服。

治息积胁下，气逆满闷，陈橘皮汤方：

陈橘皮 汤浸，去白，焙乾 吴茱萸 陈者，水淘七遍，炒乾，各一两半

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入盐少许，煎至七分，不计时候，去滓温服。

积 聚

积聚心腹胀满

府藏不和，则气血留滞而成积聚。其积聚蕴结，气不宜通，与藏气相搏，故令人心腹胀满，烦闷短气。若为寒邪所并，则搏于府藏，阴阳相击，而致心腹疼痛，甚则泄利也。

治积聚心腹胀满，食已腹痛，饮食不化，呕哕恶心，胸胁胀闷，大便秘利不定，磨滞丸方：

木香 青橘皮 汤浸，去白，焙 桂 去粗皮，各一两 吴茱萸 汤浸，焙乾，炒，三两 硃砂 醋熬成霜，研末，一钱匕 巴豆霜 半钱匕

右六味，捣罗四味为末，与硃砂、巴豆霜同拌匀，醋煮面糊为丸，如绿豆大，每服三丸，加至五丸，早晚食后临寝服，大便溏利时减丸数。

治积聚不散，心腹胀满，呕吐酸水，恶闻食气，藏府不调，或秘或泄，硃砂丸方：

① 皮：圣济总录此下注有“汤”字。

硃砂一两，以醋一盏半，同别化入面一匙煮成糊。乌梅去核，炒，三两。巴豆霜一钱匕。没药研。蓬莪茂煨，锉。丁香。木香。京三棱煨，锉。乾漆炒令烟出。各半两。

右九味，捣研八味为末，令匀，以硃砂糊丸，如绿豆大，每服二丸至三丸，煎丁香乌梅汤下，食后服，更量虚实加减。

治积聚心腹胀满，宿食不消，疔刺疼痛，恶心呕吐，可思饮食，积气丸方：

桂去粗皮，二两。附子炮裂，去皮脐，半两。丹砂研，四两。桃仁汤浸，去皮尖双仁，研，一两半。巴豆去皮心膜，压出油，一百枚。京三棱煨，锉。乾漆炒烟出。鳖甲去裙襕，酥炙。各一两。硃砂研，二两。大黄生用，一两。麝香研，一两。木香一两。

右一十二味，捣研为末，先以好醋一升熬成膏，和前件药丸，如绿豆大，每服三丸、五丸，量虚实加减，煎木香汤下，食后。

治积聚心腹胀满，不思饮食，沉香煎丸方：

沉香。木香。胡椒。青橘皮去白，焙。阿魏醋化面和作饼，炙。没药研。槟榔锉。丹砂研。硫黄研。硃砂研。高良姜各一两。巴豆霜二钱匕。丁香半两。

右一十三味，除研外，捣罗为末，一处研匀，用重汤煮蜜丸，如梧桐子大，每服三丸，煎橘皮汤下。

治积聚不消，心腹胀满，疔刺疼痛，呕逆醋心，可思饮食，代赭丸方：

代赭研。木香。桂去粗皮。丹砂研。各半两。京三棱煨，锉，一两。杏仁去皮尖双仁，炒，研，一分。槟榔锉，三分。巴豆去皮心膜，研，出尽油，三十粒。

右八味，捣研为末，以醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服三丸，食后，温橘皮汤或生姜汤下。

治积聚不消，心腹胀满，醋心呕逆，不思饮食，木香三棱丸方：

木香。京三棱煨，锉。槟榔锉。各半两。乌梅肉炒，二两。缩沙仁一两。青橘皮去白，焙，一两半。巴豆去皮心膜，研出油，一分。

右七味，捣研为末，用醋煮面糊丸，如麻子大，阴乾，丹砂为衣，每服三丸至五丸，温橘皮汤下，食后服。

治积聚心腹胀满，气攻刺痛，呕逆恶心，可思饮食，小分气丸方：

青橘皮汤浸，去白，焙，一两。葫芦巴三分。沉香锉，一两。补骨脂炒，半两。蓬莪茂煨，锉，一两。白豆蔻仁半两。苾香子舶上者，炒，一两。

右七味，捣罗为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，丹砂为衣，每服二十丸，食前，生姜米饮下。

治积聚心腹胀满，利胸膈，散滞气，消宿食，木香乾漆丸方：

木香半两。乾漆炒烟出，三分。肉豆蔻去壳。京三棱煨。青橘皮汤浸，去白，焙。陈橘皮汤浸，去白，焙。桂去粗皮。各一两。槟榔锉。补骨脂炒。各半两。牵牛子炒，一两。

右一十味，捣罗为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服十丸，生姜汤下，早晚食后服。

治积聚心腹胀满，肠鸣醋心，呕吐冷痰，可思饮食，京三棱散方：

京三棱煨，锉。蓬莪茂煨，锉。各二两。益智去皮，炒。缩沙仁。槟榔锉。青橘皮汤浸，去白，焙。姜黄各半两。丁香一分。甘草炙，锉，三分。

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤点服，不拘时候。

治积聚气块，心腹胀满，胸膈痞闷，气逆噎塞，三棱汤方：

京三棱三两，椎破，以好醋三升，银石器内，用文武火煮醋尽为度，再锉，焙。枳壳去瓤，麸炒。青橘皮汤浸，去白，焙。木香。槟榔锉。各一两。乾姜炮，半两。桂去粗皮，一两。甘草二两，炙，锉。

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治积聚不消，心腹胀满，金翼丸方：

沉香。木香。青橘皮汤浸，去白，焙。陈橘皮汤浸，去白，焙。京三棱煨，锉。五灵脂各半两。芫花醋炒焦色。乾漆炒烟出。各一分。寒食面炒，三分。

墨烧，研，一分

右一十味，捣研为末，每秤药末一两，用去皮心膜巴豆仁，秤一钱，入净臼内，捣令极细，方入药末，再捣匀，用硃砂末半钱，新汲水浸化，旋入臼内，再捣千百下，候硬软得所丸，如麻子大，每服三丸，食后临卧，温熟水下。心胸痞闷不快，温甘草汤下。

治老幼久积冷毒，呕吐酸水，心腹胀满，疔痛，不美饮食，兼治小肠疝气，大便不通，紫金丸方：

硃砂 别研，一两 乾漆 炒烟出 乌头 生，去皮脐 乾姜 生用，各一两

右四味，除硃砂外，捣罗为细末，入硃砂研匀，别以巴豆去皮心膜，秤三分细研，厚纸压出油，与前药同研匀，以水煮枣肉和捣，令得所作一团，用好湿纸裹三五重，别取好净泥，去砂石，多入纸筋，盐水拌和如胶，将前药一团固济，可厚一豆许，暴令泥乾，或于文武火灰中煨乾亦得，次烧熟炭火十斤，煨通赤取出，候冷，打去泥，刮取里面药，再捣，更入少枣肉杵匀，可丸即丸，如梧桐子大，每服三丸五丸，量虚实加减。元气及诸般冷气撮痛，及泄泻，浓煎艾汤；癖积，胁下刺痛妨闷，酒食过度，膨胀，木瓜汤；妇人血刺，醋汤下。

治久寒积聚，心腹胀满，食饮不下，乌头丸方：

乌头 炮裂，去皮脐 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒，各三两 细辛 去苗叶 附子 炮裂，去皮脐 藁本 去苗土，各二两

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五丸至十丸，空心温酒下。

治积聚心腹胀满，宿食不化，气刺疔痛，泄泻，善噫吞酸，食欲呕吐，手足逆冷，白豆蔻散方：

白豆蔻 去皮，三分 桂 去粗皮 丁香 附子 炮裂，去皮脐，各半两 高良姜 木香 肉豆蔻 去壳，各一分 人参 枳壳 去瓢，麸炒 甘草 炙，锉 陈橘皮 去白，焙炒，各半两

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，

煎木瓜生姜汤调下。

治胃中诸食结滞不消，心腹胀满，吐泻不止，白豆蔻散方：

白豆蔻 去皮 乾木瓜 各一两 生糯米 三合 乾姜 炮，三分 甘草 炙，锉，半两 缩沙仁 一两半

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，新汲水调下。

治积聚胀闷，减食黄瘦，参苓丸方：

人参 赤茯苓 去黑皮 细辛 去苗土 枳壳 去穰，麸炒 熟乾地黄 焙 当归 切，焙 麦门冬 去心，焙 附子 炮裂，去皮脐 乾姜 炮 大黄 锉，炒 厚朴 去粗皮，涂生姜汁炙 桂 去粗皮 甘草 炙，锉，各一两一分 乌头 炮裂，去皮脐 桔梗 炒 紫苑 去苗土 蜀椒 去目并闭口，炒出汗，各一两

右一十七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服七丸，空心温酒下，日再，渐加至十丸，以知为度。

治荣卫壅滞流传藏府，心腹胀满，饮食不消，腹痛不止，化气丸方：

紫苏子 炒，研，一两 乾姜 炮 槟榔 锉 莱菔子 炒，研 羌活 炒，各半两 青木香 诃梨勒 煨，去核 甘草 炙，锉 青橘皮 汤浸，去白，焙 草豆蔻 去皮，各三分

右一十味，捣罗为末，以曲末作糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜盐酒下。

治府藏不和，气血留滞，积聚胀满，心腹妨闷，食物减少，烦闷短气，京三棱汤方：

京三棱 煨，锉 大腹 连皮子，锉 延胡索 天雄 炮裂，去皮脐 芍药 白术 各一两半 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，三十枚 桂 去粗皮 当归 切，焙 消石 各一两 郁李仁 汤浸，去皮，一两一分

右一十一味，咬咀如麻豆大，每服四钱匕，水一盏半，入生姜二片，煎至七分，去滓温服。

治积聚心腹胀满，甚则泄利，及气不升降，芍药汤方：

赤芍药 赤石脂 大腹皮 京三棱 煨，锉 桑根白皮 锉，焙，各一两半 肉豆蔻 去壳，一枚 桃仁 去皮尖双仁，炒，三十枚 桂 去粗皮，半两 附子 炮裂，

去皮脐 白术 木香 枳壳 去瓢，麸炒 当归 切，焙
麻黄 去根节 黄连 去须。各一两

右一十五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温服。

治冷积不去，气涩腹痛，饮食不下，旋复花汤方：

旋复花 微炒，三分 当归 切，焙 黄连 去须 陈曲 炒 桑根白皮 牛膝 切，焙 芎藭 射干 白术 龙骨 各一两半 枳壳 去瓢，麸炒 桂 去粗皮 地榆 各一两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，二十枚 附子 炮裂，去皮脐 赤石脂 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各二两 黄芩 去黑心，半两 黑豆 一合 草豆蔻 去皮，二枚 桃仁 去皮尖双仁，炒，二十一枚

右二十一味，细锉，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

治虚积潮热，心腹胀满疼痛，妙香丸方：

丹砂 研，一两 牛黄 研 龙脑 研 麝香 研。各一分 金薄 十四片 粉霜 膩粉 各一钱 巴豆 去皮心，一百二十粒，肥者，研 蜡 二两

右九味，研细丸，如弹丸，量虚实加减，夜半后，龙脑浆水下。藏虚，即旋丸如小豆大，每服三丸，龙脑米饮下；疾坚者，加至十丸，皆以针刺作数孔，以行药力。小儿取积，丸如绿豆，每服三丸。又治小儿吐逆，并米饮下。

治气胀心腹满闷，胸胁痛，气壅不通，沉香散方：

沉香 锉 青木香 锉 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各半两 郁李仁 汤浸，去皮，别研 大黄 煨，锉。各一两 桂 去粗皮，半两 枳壳 去瓢，麸炒 槟榔 半生半熟 诃梨勒皮 各三分

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，炒生姜酒调下。

治积聚心腹胀满，痞塞不通，大肠结燥，腰腹疼痛，面赤口乾，香桂汤方：

桂 去粗皮 陈橘皮 去白，焙，炒 槟榔 生，锉 当归 切，焙 甘草 炙，锉 木香 芍药 枳壳 去瓢，麸炒 大黄 锉，炒。各半两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，食后温服。

治久积气不散，心膈满闷，四肢不收，痞膈不通，枳实丸方：

枳实 去瓢，麸炒，一两 白术 槟榔 锉 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各三分 甘草 炙，锉 生姜 切，炒。各一分 赤茯苓 去黑皮 青木香 桂 去粗皮 昆布 洗去咸，焙 诃梨勒皮 大黄 煨，锉。各半两 草豆蔻 去皮，一两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜木瓜汤下。

积聚宿食不消

饮食入胃，脾藏化之。若腹内素有积聚，摄养乖度，食饮不时，则脾胃愈弱，饮食迟化，故为宿食不消之病。其状噎气食臭，胃胀烦满是也。

治积聚宿食不消，中脘痞滞，烦闷气促，腹内刺痛，噎气，不思饮食，木香丸方：

木香 半两 槟榔 锉，一两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，半两 丁香 一分 京三棱 煨，一两 乾姜 炮，一分 蓬莪茂 煨，半两 巴豆 去皮心膜，出油，半两^① 硃砂 水飞，研，半两

右九味，除研外，捣罗为末，入巴豆、硃砂研令匀，汤浸蒸饼丸，如绿豆大，每服二丸至三丸，温生姜橘皮汤下，食后服。

治积聚宿食不消，胸膈痞闷，腹肚胀满疼痛，不食，丁香丸方：

丁香 一两 青橘皮 汤浸，去白，焙，二两 桂 去粗皮 乾姜 炮 附子 炮裂，去皮脐。各一两 蓬莪茂 煨，锉 京三棱 煨，锉 乾漆 炒烟出。各二两 猪牙皂荚 酥炙，去皮子 木香 各一两 牵牛子 细末，二两 墨 一两。十二味，别捣罗为细末 硃砂 醋研 大黄 生，为末。各二两 巴豆 一两，去皮心膜，研如膏，于新瓦内摊，去油取霜

右一十五味，先将后三味于石锅内，煎硃砂醋令热，先下巴豆霜，煎三两沸，次下大黄末，熬成膏，和前一十二味药末，熟杵丸，如绿豆大，常服一丸二丸，茶汤任下。如要取积，生姜汤下七丸，更量力加减。

① 两：圣济总录作“钱”。

治积聚宿食不化，留滞成块，心腹疼痛，脾倦多困，日渐黄瘦，木香丸方：

木香 三分 蓬莪茂 京三棱 二味，煨，锉，各一两 巴豆 去皮心膜，研出油，二十粒 丹砂 研，三分

右五味，将前三味捣罗为末，入巴豆、丹砂同研令匀，醋煮面糊丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，生姜橘皮汤下，食后临卧服。

治久积气块，宿食不消，胸膈痞闷，痰逆恶心，不思饮食，脐腹刺痛，醋心噎塞，小分气丸方：

木香 一两 槟榔 锉 陈橘皮 汤浸，去白，焙 枳实 锉，炒 乾姜 炮 青橘皮 汤浸，去白，炒，各半两 蓬莪茂 醋浸一宿，煨，一两 巴豆 去皮心膜，研出油 半夏 汤洗七遍，去滑，焙 大黄 煨，锉，各一分 雄黄 研，一两

右一十一味，捣研为末，醋煮面糊丸，如绿豆大，每服五丸七丸，温生姜汤下，食后临卧服。

久积癥癖

治久积癥癖，气攻左胁如覆杯，及妇人血瘕，蓬莪茂丸方：

蓬莪茂 炒，一两 桂 去粗皮，三分 芍药 槟榔 枳壳 去瓢，麸炒 当归 切，焙 木香 昆布 洗去咸汁 沉香 锉 白芷 炒，各半两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煨姜木瓜汤下。

治五毒、五积、五劳，并一切气疾，癥癖块及远年积，丁香丸方：

丁香 半两 附子 炮裂，去皮脐 乌头 炮裂，去皮脐 槟榔 锉 芫花 醋炒 大戟 炒 甘遂 炒 紫苑 去土，各一分 膩粉 研，一分半 硃砂 醋飞过，焙乾，研，一两

右一十味，先将八味捣罗为细末，入研药和匀，面糊丸，梧桐子大，每服七丸至十丸，醋汤下。

治久积癥癖不散，心下结痛，状如伏梁，三棱汤方：

京三棱 炒 鳖甲 醋炙，去裙襕 大腹 锉，炒，各一两 桂 去粗皮 芍药 陈橘皮 去白，焙 当归 切，焙 枳壳 去瓢，麸炒 高良姜 各三分 木香 诃梨勒 煨，去核，各半两

右一十一味，细锉，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治久癖块聚，心腹胀满，人参丸方：

人参 玄参 沙参 丹参 防风 去叉 苦参 附子 炮裂，去皮脐，各一两 巴豆 去皮心，煮，研出油，三十枚 蜀椒 去目并闭口，炒出汗，一合 乾姜 炮，半两 廔虫 三十枚，熬 葶苈 微炒，研，一合

右一十二味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每食后，米饮下一丸，未利再服。

治久癖结硬，两胁脐下坚如石，按之痛剧，食饮不下，鳖甲丸方：

鳖甲 去裙襕，醋炙，二两 牛膝 酒浸，切，焙 芍药 防葵 当归 切，焙 乾姜 炮 桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐 甘草 炙，各一两 巴豆 二枚，去皮心膜，研 大黄 锉，炒，一两半

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服空心，温酒下三丸，加至五丸，日二服，以利为度。

治久积癖瘕，鳖甲丸方：

鳖甲 大者，一枚，净洗，去筋膜，面裹外面二三分厚，上面用纸固济，泥一风炉子，安鳖甲在上面，别入桃仁半斤，去尖皮双仁，研，以米醋四升，无灰酒三升，硃砂三两，同搅拌均匀入向鳖甲中，煎为膏，取出，用合盛却，将鳖甲去纸泥，炙令黄色 青橘皮 去白，焙 麦蘖 炒 沉香 锉 肉豆蔻 去壳，各三两 丁香 木香 槟榔 一半生，一半炒 陈曲 炒 京三棱 煨，锉 大黄 生，锉 厚朴 去粗皮，生薑汁炒令紫，各二两 柴胡 去苗，半斤 桂 去粗皮，二两

右一十四味，捣罗为末，再研令匀，用桃仁煎，并熟蜜和丸，如梧桐子大，空心，米饮下二十丸。

食瘕

脾胃虚弱，饮食累伤，积久不去，结在腹内，与正气交争，则心腹硬痛，妨害饮食，肢体消瘦，以手按之，积块有形，谓之食瘕。

治食瘕气，槟榔丸方：

槟榔 煨，锉，三两 木香 郁李仁 去皮，研细 柴胡 去苗 大黄 锉，炒，各一两半 枳壳 麸炒，去瓢 桂 去粗皮 诃梨勒 煨，去核，各一两 乾姜 炮，半两 草豆蔻 去皮，五枚

右一十味，捣罗九味为末，入郁李仁同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心，温酒下，日晚再服。

治食癥，咽酸吐津，胸膈疼痛，气噎，食饮进退，麦蘖汤方：

麦蘖炒 陈曲炒 厚朴去粗皮，生姜汁炙 槟榔 紫苑去苗土 鳖甲去裙襕，醋炙 当归切，焙 大黄 性，炒。各半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服，空心，午时临卧各一。

治食癥冷气，及伤寒后，一切气疾，食物不消，木香散方：

木香 槟榔 性 青橘皮汤浸，去白，焙 肉豆蔻 去壳 食茱萸 红豆蔻 去皮 乾姜炮 白术 葛根 性 草豆蔻 去皮 虎杖 麻黄去根节 厚朴去粗皮，生姜汁炙 桔梗炒 桂去粗皮 羌活去芦头 人参 芎藭

右一十八味，等分，捣罗为细散，每服三钱匕，空心，炒姜盐汤调下。

治食癥气，五通丸方：

乾姜炮，一两 巴豆半两，去皮心膜，醋一盞，煮醋尽，研如膏 陈橘皮汤浸，去白，焙 黄连去须 白术各一分

右五味，捣罗四味为末，与巴豆同研令匀，煮面糊和丸，如梧桐子大，每服一丸，空心，盐汤下，加至两丸，茶清下亦得。如有滞积，生姜橘皮汤下；要转，冷茶下五丸，热茶投之。

治食癥，气聚不消，万金丸方：

槟榔 性 肉豆蔻 去壳 青橘皮汤浸，去白，焙 乾姜炮 木香 各一两 巴豆去皮心膜，五十粒，炒黑色，研如膏

右六味，捣罗五味为末，入巴豆同研令匀，浸研盐豉和丸，如梧桐子大，每服一二丸，煎生姜橘皮汤下，良久，以粥饮投之，以利为度。

治食癥瘕癖聚，血结刺痛，一切疾，黑金丸方：

沉香 性 附子炮裂，去皮脐。各半两 木香 青橘皮汤浸，去白，焙 乾姜炮 细墨烧红，醋研 京三棱 煨，性 蓬莪茂 煨，性 桂去粗皮。各一分 大黄 性 乾漆炒烟出 麝香研。各半两 硃砂研，水飞，一两

右一味①三味，各捣研为末，将京三棱、蓬莪茂、大黄、硃砂四味用米醋煮烂，研作糊，入众药末和丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，姜盐②汤下，不拘时。

治食癥，积气成块，胸膈痞闷，腹胁胀满，宿食不消，心腹疼痛，不能饮食，化积丸方：

硃砂无石者，研 芫花炒 巴豆去皮心膜，研如膏，出油尽。各半两 乾漆炒烟出，一两 乌头炮裂，去皮脐 猪牙皂荚去尖，炙。各三分。以上除硃砂、巴豆外，捣罗为末，拌和令匀，用米醋三升，于银石器内，慢火熬成膏 大黄一两，蒸熟，焙乾 鳖甲去裙襕，醋炙 青橘皮汤浸，去白，焙 京三棱 煨，性 当归切，焙 陈曲炒。各一两 木香 桂去粗皮。各三分

右一十四味，捣罗八味，用前膏和丸，如绿豆大，每服二丸至三丸，茶酒任下。如取积，量虚实加减。

治食癥结块，疼痛发歇，化气消酒食，硃砂丸方：

硃砂细研 乾漆炒烟出。各一分 木香 丁香 蓬莪茂 煨，性 京三棱 煨，性 青橘皮汤浸，去白，焙 芫花炒。各半两 肉豆蔻五枚，大者，去壳 巴豆一分半，去皮心膜，压出油

右一十味，将米醋一碗，浸蓬莪茂、芫花、三棱一宿后，焙乾，与五味同捣罗为末，入硃砂、巴豆拌匀，醋煮面糊和丸，如大麻子大，每服三二丸。如要取转，看虚实加减，生姜汤下；妇人血气，醋汤下；小儿疳气，甘草汤下；男子膈气，龙脑汤下；泻痢，乾姜汤下。

治食癥气块，痃癖等疾，八灵丸方：

京三棱 煨，性 石三棱 煨，性 鸡爪三棱 煨，性 木香 槟榔 性。各一两 肉豆蔻 去壳，半两 巴

① 味：圣济总录作“十”。

② 盐：圣济总录无此字。

豆 去皮心膜，煎黄出烟尽 硃砂 研。各一分

右八味，捣罗六味为末，入巴豆霜、硃砂末拌匀，醋煮面糊和丸，如小豆大，每服五七丸。丈夫，生姜汤下；妇人，醋汤下；痲癖气，煎木香汤下。

治食癥劳气，五积五膈，脾胃久冷，吃食无味，饮食不化，四肢少力，痰毒气胀，胸膈不利，三棱丸方：

京三棱 石三棱 鸡爪三棱 黑三棱 蓬莪茂 各煨，锉 巴豆 连皮 乾姜 炮 附子 炮裂，去皮脐。各一两。以上八味，用醋一斗，于银石器中煮令尽，除巴豆不用外，并切，焙乾 丁香 木香 桂 去粗皮 青橘皮 去白，炒 槟榔 锉 肉豆蔻 去壳。各半两

右一十四味，捣罗为末，每秤一两末，别用巴豆七枚，去皮心膜，出油，细研拌匀，更用硃砂一分，醋化煮面糊和丸，如大麻子大，丹砂末为衣，每服三丸至五丸，生姜汤下。

治远年食癥积气，并酒食所伤，胸膈胀满，及妇人血块，木香三棱丸方：

木香 京三棱 煨，锉 补骨脂 炒 牵牛子 炒 丁香皮 锉 乾漆 炒烟出。各一两 陈橘皮 汤浸，去白，焙 乌梅肉 炒 五灵脂末 各二两 巴豆霜 一分，同五灵脂末，用醋一升调匀，慢火熬成膏 沉香 半两

右一十一味，捣罗九味为末，入二味膏子和丸，如绿豆大，每服五丸至七丸，食后临卧，生姜汤下。

治食癥气坚，腹中疼痛，丁香丸方：

丁香 乳香 研 木香 肉豆蔻 去壳 当归 切，焙 青橘皮 去白，焙 京三棱 煨，锉。各半两 紫苑 去苗土 乾姜 炮 附子 炮裂，去皮脐 巴豆 去皮心膜，出油，研。各一两 鳖甲 去裙襕，醋炙，二两 丹砂 研，一分

右一十三味，捣罗十味为末，与丹砂、巴豆、乳香拌匀，又入荞麦面一匙，旋滴新汲水，和捣五千杵，众手丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，先煎浆水令沸，入药煮少顷，漉出暴乾，茶酒任下。要转利，以冷茶下；热茶投之。

治食癥气块，心腹胀满，吐逆酸水，小三棱煎丸方：

京三棱 蓬莪茂 各四两 芫花 一两

右三味，同入瓷瓶内，用米醋五升浸，封瓶口，以煆火煨微乾取出，三棱并蓬莪茂杵碎，芫花以余醋炒微焦，同焙乾为末，米醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服三丸至五丸，生姜盐汤下。妇人，醋汤下。

诸癥

积气在腹中久不差，牢固，推之不移者，癥也。此由寒温失宜，饮食不节，致府藏气虚弱，食饮不消。按之其状如杯盘，牢结久不已，令人身瘦而腹大，至死不消。诊其脉弦而伏，其坚不转动者，死之候也。

治诸癥结痛起于胁下，按之而坚，妨痛，不能饮食，渐加羸瘦，当归煮散方：

当归 切，焙 鳖甲 用醋煆，炙令黄色 桂 去粗皮 木香 桔梗 炒 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，别研如膏。各一两半 吴茱萸 陈者，水淘七遍，炒乾，半两

右七味，除桃仁外，捣罗为末，入桃仁同研令匀，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓温服，逐日空腹、日午、夜卧各一。

治积年癥块，京三棱汤方：

京三棱 炮，锉，一两 青橘皮 去白，焙，半两 桂 去粗皮，一分 大黄 锉碎，炒，半两 木香 一分 槟榔 锉，半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服，空腹、日午、夜卧各一。

治癥块冲心，气满食不下，手足烦闷，鳖甲丸方：

鳖甲 去裙襕，醋煆，炙黄色 诃梨勒 微煨，去核。各一两 防葵 甘草 炙，锉 人参 大黄 锉，炒。各一两半 白术 桂 去粗皮 郁李仁 去皮，别研 杏仁 去皮尖双仁，熬熟，别研如膏。各一两

右一十味，除研外，捣罗为末，入郁李仁、杏仁同研匀，炼蜜丸，梧桐子大，空腹，温酒下二十丸，渐加至三十丸，以微利为度。

治积年癥块，血气凝滞，木香丸方：

木香 吴茱萸 陈者，淘七遍，炒乾 青橘皮 去白，焙。各半两 巴豆 去皮，九十粒，研如膏，用纸裹压去油，研
硃砂 用沸汤化于瓷碗中，用慢火熬水尽，收霜再研，一分

右五味，除研外，捣罗为末，入巴豆、硃砂研令匀，于煏火中煨，粟米饭丸，绿豆大，每服，温酒下三丸至五丸，食后服。漉利勿怪，老小减服。

治癥块腹满如鼓，坐卧不安，食即欲吐，气闷喘急，槟榔汤方：

槟榔 二两，微煨，锉 赤茯苓 去黑皮 芍药 京三棱 微煨，锉 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各一两半 郁李仁 汤浸，一去皮退性^① 食茱萸 去叶，三分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，空腹午后各一。

治癥癖气胀腹痛，胁肋胀满，不思食饮，柴胡汤方：

柴胡 去苗 赤茯苓 去黑皮。各三分 桔梗 炒 木通 锉。各一两 芍药 鳖甲 去裙襴，醋蘸，慢火炙令黄色 郁李仁 汤浸，去皮。各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，空腹午后各一。

治癥癖气块，胁肋妨满，腹胀不能饮食，腹痛，防葵丸方：

防葵 锉碎 柴胡 去苗 赤茯苓 去黑皮。各三分 桂 去粗皮 木香 各半两 鳖甲 去裙襴，醋蘸，慢火炙令黄色 槟榔 锉。各一两半 桔梗 炒 郁李仁 汤浸，去皮尖，别研如膏。各一两 大黄 锉碎，微炒，一两一分 当归 切，焙 京三棱 炮，锉 五味子 各半两

右一十三味，除研外，捣罗为末，入郁李仁同研匀，炼蜜丸，梧桐子大，空腹，温酒下二十丸。

治癥癖，食气食劳，五膈痰逆，夹食丸方：

乳香 别研如粉 木香 丁香 肉豆蔻 去壳 当归 切，焙 青橘皮 去白，焙 京三棱 炮，锉。各半两 紫苑 去苗土 乾姜 炮裂 附子 炮裂，去皮脐 巴豆 去皮心，别研，纸裹压出油。各一两 鳖甲 去裙襴，用醋蘸，慢火炙令黄色，二两 丹砂 一分，别研如粉

右一十三味，除乳香、丹砂、巴豆外，

捣罗为末，然后入乳香等三味，同研令匀，都入臼中，用荞麦面与药末，临时以意看多少，入面捣，徐徐入新汲水捣，候可丸即止，丸如绿豆大，煎淡浆水令沸，旋旋入药，煮三五沸，漉出，于日中暴乾，每服五丸，食后，用茶酒温水下。

治癥癖气块，鳖甲丸方：

鳖甲 去裙襴，醋蘸，炙黄色 木香 乌头 炮裂，去皮脐 柴胡 去苗。各一两半 京三棱 炮，锉 当归 切，焙 桂 去粗皮 厚朴 去粗皮，涂生姜汁，炙令微烟出，锉 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各二两 甘草 炙，锉 槟榔 锉。各半两 大黄 锉碎，炒 朴消 研如粉。各三两

右一十三味，除朴消外，捣罗为末，同研令匀，炼蜜丸，梧桐子大，空腹，用温酒下十丸，饮下亦得。

治癥块，粉砂饼方：

粉霜 胡粉 各一两 硃砂 丹砂 白丁香 膩粉 各半两

右六味，研为末，入面一两，水和捏作饼，如棋子大，慢火烧熟，每服一饼，麝香米饮嚼破服。

治积年血气癥块，往来疼痛，吐逆，不纳饮食，保命丸方：

当归 切，炒 乌头 炮裂，去皮脐 芍药 桂 去粗皮 乾姜 炮。各半两 大黄 锉，炒，一两 斑猫 二十一枚，用糯米炒令黄色为度，去翅足

右七味，捣罗为末，醋煮面糊丸，梧桐子大，空心食前，温酒下一丸。

治虚积食气，盛胀水气，年深癥癖，五食丸方：

大戟 刮去皮 甘遂 各半两。生 猪牙皂荚 生，去皮子，一两 胡椒 一分 芫花 半两，醋浸一宿，炒乾 巴豆 半两，去皮心膜，醋煮三十沸，漉出，研

右六味，捣研为末，合研匀，水煮面糊和丸，如绿豆大，每服五丸，用米面、菜豆肉煎汤，放温下，量病人大小加至七丸。

治癥块气积，下结胸，一切积滞，半夏礞石丸方：

① 一去皮退性：圣济总录作“退去皮，一两”。

半夏四十枚，汤洗七遍 巴豆四十粒，去皮心膜 杏仁去皮尖双仁，四十枚 猪牙皂荚去皮，四十挺。四味用好醋浸七日，取出，以布绞取汁，熬成膏，入众药 礞石研细，抄五钱 丁香 木香 沉香各二钱 槟榔半两 腻粉 硃砂 粉霜各一分

右一十二味，将后八味捣研为末，入在前膏子内，一处再捣纳令匀丸，小豆大，看虚实，煎枣汤下二丸。烂嚼乾柿，乾咽下亦得。

治癥块，消食积，止心腹疼，木香楸丸方：

木香 硃砂通明者，各一钱 半夏中等者，一十枚，生姜浆水洗七遍 桂去粗皮，三钱 毕拔四十九枚，中等者 杏仁二十一粒，去皮尖双仁 巴豆二十一粒，去皮心膜，出油，三分

右七味，先将杏仁、巴豆同研如泥，以好米醋八分一盞，熬至二分以下，成稠膏，入前药末和匀，再入枣肉丸，绿豆大，捏楸丸，常服，食后良久一丸，生姜汤下。要转三丸；男子妇人心痛，炒莱菔醋汤下。

治癥癖，化气取食积，及本藏气水疾蛊胀，大戟丸方：

大戟半两 芫花醋炒，一两 巴豆一百粒，去皮，以水五升煮，水尽为度，去心，少出油，细研 甘遂 乾姜炮 陈橘皮去白，焙 硃砂 姜黄 桂去粗皮，各一分

右九味，捣研为末，于银石器内炒令极热，勿令焦，炼蜜丸，梧桐子大，常服，生姜汤下一丸。如取转，量藏府虚实加减。

治癥积，五积食气，诸药无效者，没药丸方：

没药研 硫黄研 白丁香生 当归切，焙 芫花醋浸半日，炒 硃砂通明者，研 乳香研 丹砂研，各一分 巴豆四十九粒，去皮心，不出油，研

右九味，捣研为末，合研匀，用水浸炊饼和剂，捣一千杵，丸梧桐子、绿豆、麻子三等大，每服一丸。妇人血气，童子小便和酒下；心头高硬，当归酒下；远年癥积，五积食气，生姜汤下；小儿脾积癖气，腊茶清

下。大人与大丸，十五以下与中等，十岁以下与第三等者服。

治积聚癥块及涎积等，续随子丸方：

续随子三十枚，去皮 腻粉二钱 青黛抄，一钱匕，研

右三味，先研续随子令烂，次下二味合研匀细，以烧糯米软饭和丸，如鸡头大，每服，先烧大枣一枚，剥去皮核烂嚼，取药一丸，椎破，并枣同用冷腊茶清下。服后便卧，并不搜搅，至中夜后，取下积聚恶物为效。

破癥块，消积气，乾漆丸方：

乾漆四两，捣为末，炒令烟尽 五灵脂用瓶子盛，地坑子内，以火煨烟尽，取灰，二两 皂荚长五寸许，锉，以麻绳定，用泥固济，火煨烟尽，取灰，二两 茴香子炒令香 木香鸡骨者 槟榔结实者，锉 桂去粗皮 附子炮裂，去皮脐 青橘皮去白，炒 陈橘皮去白，炒 白牵牛炒令香熟 大黄劈开，锦文者，炒 蓬莪茂炮，锉 京三棱用醋纸裹煨，锉 芫花米醋浸一宿，炒乾用，各二两

右一十五味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，生姜汤下二十丸至三十丸。忌猪鱼热面等物。

结瘕

结瘕者，积聚之类也。结伏聚积，久不散，谓之结；浮流腹内，按抑有形，谓之瘕。结之证，形体瘦瘁，食不作肌肤，遇阴寒冷湿之气，则发而腹胁块硬，隐隐然痛者是也。瘕之证，腹中气痛，动转横连胁下，有如癖气，遇脾胃有冷，阳气不足而发动者是也。

治结瘕癖实，腹满如鼓，食即欲吐，喘息急，其脉弦而紧，防己散方：

防己煮 河梨勒煨，去核 郁李仁汤去皮，研如膏 白术 槟榔锉，各一两半 吴茱萸陈者，淘七遍，炒，三分

右六味，除郁李仁外，捣罗为散，入郁李仁同研令匀，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，和滓，空心温服。

治结瘕，脉弦腹满，坐卧不安，食即欲吐，喘息，槟榔汤方：

槟榔白者，性，一两半 赤茯苓去黑皮 芍药
陈橘皮汤浸，去白，焙 吴茱萸陈者，淘七遍，炒 郁
李仁汤浸去皮，别研如膏 诃梨勒煨，去核。各三分 京
三棱煨，性 桑根白皮焙，性。各一两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞
半，煎至八分，去滓温服，食前后各一服。
若服后频利，即减槟榔、郁李仁。

治结瘕气积，腹满如石，气急少卧，小
便不利，防己汤方：

防己 百合乾者 郁李仁去皮，别研如膏。各一
两 木通性，一两半 吴茱萸陈者，淘七遍，炒，半两
陈橘皮汤浸，去白，焙 当归切，焙 赤茯苓去黑皮。
各三分

右八味，捣筛为散，每服三钱匕，水一
盞，生姜半分，煎至六分，去滓，空心温服。

治结瘕气块，饮食不消，肺积气，发心
胸，痰逆气喘，卒中风毒，脚气，大肠秘涩，
奔豚气痛，羌活丸方：

羌活去芦头 桂去粗皮 芎藭 木香 槟榔
性。各一两 郁李仁汤浸，去皮，研如膏，五两 大黄性，
炒，二两

右七味，除郁李仁外，捣罗为末，与郁
李仁研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二
十丸，空腹，煎生姜汤或姜枣汤下。气痛，
温酒下。

治结瘕腹胀，坚硬如石，肚上青筋浮起，
紫葛丸方：

紫葛一两 芍药赤者 桔梗炒 紫苑去苗土
木香 诃梨勒皮各三分 大黄性，熟，一两半 牵牛
子半两，半生半炒 郁李仁汤浸，去皮，研，一两

右九味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐
子大，每服十五丸，空腹，煎木通及枣汤下。
老幼量减丸数。

治结瘕腹胀，坚硬不消，木通汤方：

木通性 赤茯苓去黑皮。各一两 赤芍药 吴
茱萸汤洗，焙，炒。各三分 槟榔白者，煨，一枚，性 紫
苑去苗土 郁李仁去皮尖，炒。各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞
半，煎取七分，空腹服，日再。

治积聚气块瘕瘕，乾柿丸方：

硃砂研 砒霜 粉霜 乾漆烧烟出 鳖甲去
裙襴，醋炙 黄连去须。各一分 旋复花炒 京三棱
炮。各半两 杏仁去皮尖双仁，麸炒 乾姜炮。各一两 皂
荚四挺，不蛀者，去皮，酥炙 巴豆四十九粒，去皮心膜，出
油

右一十二味，各研捣为细末，先将乾漆、
鳖甲、京三棱三味末，用粟米半盞，不淘洗，
以酢醋五升，同熬成粥，入众药拌和丸，如
豌豆大，每服三丸，烂嚼乾柿裹药，临卧温
水下。

治远年虚实积聚瘕块，木香汤方：

木香一两 海马子一对，雌雄者，雌者黄色，雄者青
色 大黄性，炒 青橘皮汤浸，去皮，焙 白牵牛炒。
各二两 巴豆四十九粒

右六味，以童子小便浸青橘皮软，裹巴
豆，以线系定，入小便内再浸七日，取出，
麸炒黄，去巴豆，只使青橘皮，并余药粗捣
筛，每服二钱匕，水一盞，煎三五沸，去滓，
临卧温服。

治结瘕积聚，血结刺痛，木香煎丸方：

木香 巴豆去皮心膜，不出油，细研 大黄性，炒
京三棱生，性 筒子乾漆碎，炒烟出 青橘皮汤浸，
去白，焙 蓬莪茂炮，性 附子炮裂，去皮脐 桂去粗皮
乾姜炮裂。各一分 墨一指大，研 硃砂半两，好醋一盞，
化一宿，去沙石

右一十二味，各研捣为细末，先将大黄、
京三棱、巴豆等三味，同于银石器内，用醋
一升，煎一二沸，次入硃砂，同熬成膏，次
入诸药末和匀，再入臼杵千下，丸如绿豆大，
每服五丸。伤冷食、冷酒、冷水不消，结聚
成气块痛者，乾姜汤或橘皮汤下；冷面、黏
食不消者，煮面汤下；牛羊鳖肉等不消，各
以本肉煎淡汁下；宿酒不消，温酒下；妇人
诸血气，当归酒下，妊娠不可服；欲宣转者，
茶下七丸，小儿三丸。

瘕气

瘕气，谓脐腹左右紧硬而痛，横连如臂，
取象如弓弦之急，故谓之瘕气。盖因寒温失

宜，房室过度，真阳虚惫，阴冷内生，所以水饮入于胃而不能销铄，流于胁下，经久不去，遂成痼疾。若遇阴寒，或食冷物则作痛，久则不能饮食，肌肤消瘦。

治疟气急痛，日渐黄瘦，大黄汤方：

大黄 铤，炒 芍药 各二两 桂 去粗皮 鳖甲 醋炙，去裙襖，各一两半 甘草 炙 诃梨勒 微煨，去核 防葵 各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，下朴消一字，搅匀温服，空心，日晚各一，以利下烂肉血为验。

治疟气，口吐酸水，醋心，常似有物在胸膈间，牵牛子丸方：

牵牛子 生，捣罗为末，以生姜汁一升，慢火熬如饴，二两 硃砂 汤中慢火熬，取霜，一两 桃仁 汤退去皮尖双仁，炒黄，别研，一两半 附子 炮裂，去脐皮 槟榔 煨，铤 人参 乾姜 炮 木香 丁香 各三分

右九味，除煎研外，捣罗为末，入硃砂、桃仁研令匀，同入牵牛子煎，中和搜丸，如梧桐子大，每日空心，食后，煎生姜汤下一十丸，渐加至二十丸，以利下积滞物为度。

治疟气，胸臆多满，大肠常涩，诃梨勒丸方：

诃梨勒 煨，去核 大黄 铤，炒 芍药 防葵 桂 去粗皮 甘草 炙 乌药 各一两 鳖甲 去裙襖，醋炙，二两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空腹，煎生姜汤下二十丸，日午、临卧再服。

治疟气急痛，呕吐酸水，食物多噎，枳壳丸方：

枳壳 去瓤，麸炒，捣末，米醋二升，别煎如膏 木香 薏苡仁 黄连 去须 大黄 铤，炒 人参 白茯苓 去黑皮 附子 炮裂，去脐皮 藟实 微炒 郁李仁 汤去皮尖，别研，各一两

右一十味，除煎研外，捣罗为末，入郁李仁同研匀，入枳壳煎，中和搜，如硬入少炼熟蜜丸，如梧桐子大，空腹，煎黄耆汤下二十丸，日晚再服。

治积冷疟气，口吐清水，面色萎黄，附

子丸方：

附子 炮裂，去脐皮 草豆蔻 去皮，各二两 桂 去粗皮 吴茱萸 汤浸，焙乾，炒，各一两 丁香 三分 木香 半两 桃仁 汤去皮尖双仁，炒黄，别研，三兩

右七味，除桃仁外，捣罗为末，入桃仁同研匀，别捣罗曲末，煮糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空腹，煎生姜橘皮汤下，日晚再服。

治疟气搐痛，吐酸水，大便不通，大黄丸方：

大黄 二两，捣罗为末，以酒二升，慢火熬如饴 槟榔 煨，铤 丁香 各三分 诃梨勒 煨，去核 桂 去粗皮 木香 各一两

右六味，除煎外，捣罗为末，入大黄煎，中和搜丸，如梧桐子大，每服，食后临卧，温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治疟气急痛，多吐苦水，日夜发歇无常，木香丸方：

木香 乾姜 炮，各一两 乌头 炮裂，去皮脐，一两半 桂 去粗皮，三分

右四味，捣罗为末，用米醋三升，慢火煎如稀糊，和药末杵丸，如梧桐子大，每服一十五丸，空腹，煎生姜汤下，日晚再服。

治疟气上攻，心脾注痛，呕吐酸水，醋心，乌头丸方：

乌头 生用，去脐皮，二两 附子 生用，去脐皮 乾姜 生用，各一两。三味同捣罗为末 阿魏 研末，入前三味末中，研匀，别取生地黄汁四升，用铜器中，慢火煎成膏 木香 肉豆蔻 去壳 龙胆 去土 乾椿叶 各三分 当归 切，焙，一两半 桂 去粗皮，一两

右一十味，将木香等六味捣罗为末，入前煎中和为剂，再入白捣匀熟，硬即入少蜜丸，如梧桐子大，每服，空腹，用温水下二十丸，日三。若心脾有痛，温水调蛤粉汤下。

治疟气心痛，巴豆丸方：

巴豆 三枚，去皮心膜，炒黄，研 杏仁 七枚，去皮，炒黄，研 大黄 一两，铤，炒，捣末

右三味，同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下二丸。

治疰气，甘遂丸方：

甘遂 微炒黄色 芫花 醋炒黄色 桃仁 汤去皮尖双仁，炒黄，别研 芎藭 当归 切，焙 柴胡 去苗 蜀椒 去闭口及目，炒出汗 吴茱萸 汤淘七遍，焙乾，炒 厚朴 去粗皮，姜汁炙 桂 去粗皮。各一两

右一十味，除桃仁外，捣罗为末，入桃仁捣令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空腹，煎生姜汤下十丸，日二。

治疰气成块，在脐两边，疼痛，甘草丸方：

甘草 炙 桂 去粗皮 卢会 别研 蜀椒 去目及闭口，炒出汗 豉 微炒 木香 柏子仁 芫荽 各一两

右八味，除卢会外，捣罗为末，入卢会研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每食后临卧，用温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治疰气成块，鳖甲丸方：

鳖甲 醋炙，去裙襕 秤二两 乾姜 炮 大黄 性，炒 硃砂 去砂石。各一两半 附子 炮裂，去皮脐 槟榔 性 桂 去粗皮 乾漆 炒出汗 京三棱 煨 木香 诃梨勒皮 水银 与诸药末同研。各一两 墨 烧，半两

右一十三味，捣研为末，用曲末三两，浓醋二升，同煎成膏，和上件药丸，如梧桐子大，每服七丸，加至十丸，不拘时候，日三。丈夫，温酒下；妇人，醋汤下。不嚼破，取下血块如鸡肝色，是效。

治疰气及两胁积聚，并妇人血刺疼痛，槟榔煎丸方：

槟榔 三两，性，捣为末，酒一升，煎成膏 吴茱萸 为末，酒一升，煎成膏 京三棱 为末，醋半升，煎成膏 硫黄 巴豆 各一两。去皮，以绢袋子盛，用水五升，与硫黄同煮及一升，将硫黄与巴豆同研 木香 白豆蔻 去皮 肉豆蔻 去壳 桂 去粗皮 陈橘皮 汤浸，去白，焙 青橘皮 汤浸，去白，焙 高良姜 草拔 诃梨勒皮 白术 各一两 胡椒 一分 当归 切，焙 乾漆 炒出汗。各半两 草豆蔻 去皮，一两

右一十九味，捣罗为末，与前三味膏同搜丸，如绿豆大，每服，生姜汤下三五丸，食后服。

治疰气成块，冷物所伤，消积丸方：

代赭 火烧醋淬三七遍，研 青礞石 研末。

桂 去粗皮 白茯苓 去黑皮 青橘皮 汤浸，去白，焙 巴豆 去皮，出油。各半两 京三棱 炮 棟实 各一分 硃砂 三分，取霜

右九味，研杵为末，拌令匀，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服一丸至二丸，木香汤下，量虚实加减。

治五积疰气成块，三棱丸方：

鸡爪三棱 石三棱 京三棱 煨 木香 青橘皮 汤浸，去白，焙。各半两 槟榔 性 肉豆蔻 去壳。各二枚 硃砂 研，三分

右八味，捣罗为末，用生姜汁面糊和丸，如绿豆大，每服十五丸，空心临卧，生姜汤下。

治丈夫妇人疰气，一切积滞，京三棱丸方：

京三棱 椎碎 芫花 各三两。二味醋浸五七日，炒黄 蓬莪茂 性，炒 桂 去粗皮。各一两 附子 炮裂，去皮脐，一两半 乳香 研 硃砂 细研。各一分 巴豆 三十个，用硫黄一皂子大，研细，醋二盏，煎令醋尽为度，只用巴豆

右八味，捣研令匀，每用药末二两，熔黄蜡一两，蜜少许，同和丸，如梧桐子大，丹砂为衣，生姜木瓜汤下二丸至三丸，甘草生姜汤下亦得，看虚实临时用。

治疰气成块，面黄肌瘦，心腹引痛，不欲饮食，宿滞冷痰，二香三棱丸方：

丁香 木香 各一两 京三棱 煨，性 鸡爪三棱 石三棱 各三分 硃砂 研 牵牛子 炒 大黄 炮 蓬莪茂 炮。各半两 槟榔 性，一两 巴豆 五十个，去皮心，出油，七分，细研 乌梅肉 焙乾，二两

右一十二味，捣研为末，再研匀，酒煮面糊和丸，如绿豆大，每服五丸至七丸，陈橘皮汤下，食后服。

治疰气急痛，腹胀，胃管不下食，缓中汤方：

乾姜 炮 槟榔 甘草 炙。各一分 鳖甲 去裙襕，醋炙 附子 炮裂，去皮脐 芍药 炒 陈橘皮 汤浸，去白，焙 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 人参 枳壳 去瓤，麸炒 桂 去粗皮 半夏 汤洗去滑七遍，焙。各半两

右一十二味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，生姜五片，煎取八分，去滓温服。

治痞气，胃中寒癖，不思食，肉豆蔻散方：

肉豆蔻仁 枳壳 去瓤，麸炒。各三分 芫荽 炒，二两 吴茱萸 汤洗，焙 木香 各半两 高良姜 一两 生姜 并皮用，一斤

右七味，锉如麻豆，拌匀，面裹煨令香熟，去面取药，捣罗为散，每服二钱匕，冷生姜茶清调下。

治积冷痞气，口吐清水，面色萎黄，白术丸方：

白术 蓬莪朮 炮，锉 木瓜 切，焙 桂 去粗皮 陈曲 炒，别为末 木香 芫荽 炒 姜屑 各半两 北亭 汤研，滤清，入曲末，同煎成膏 益智 各三分

右一十味，捣罗九味为末，用北亭膏搜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，炒生姜盐汤下。

治痞癖积聚，腹胀气逆，烦满呕逆，大通散方：

沉香 锉 木香 白术 陈橘皮 汤浸，去白，焙 桑根白皮 锉 木通 锉。各一分 胡椒 一钱一字 黑牵牛 三两，半生半炒，捣取粉一两半，余者不用

右八味，除牵牛外，别捣罗为细散，每服一钱匕，入牵牛末一钱匕，五更初，以沸汤点腊茶调热服，却卧，不住以热茶及热粥投，取利为效。少壮多用牵牛，少用药末；老弱多用药末，少用牵牛。

癖气

癖气者，聚于两胁间，有时而痛是也。以其僻在肋下，故名癖气。又云：饮水过多，或卧觉饮水复卧，久皆成癖，此由气脉不宣，水饮停积，寒气加之，故为是病。

治癖气，肋肋妨满，腹胀痛，不思食，防葵丸方：

防葵 柴胡 去苗 赤芍药 各三分 桂 去粗皮 木香 当归 切，焙 五味子 各半两 鳖甲 去裙襴，醋炙，一两半 桔梗 炒，一两 大黄 蒸三遍，锉，炒，一两一分 京三棱 煨，锉，三分 郁李仁 去皮，一两 槟榔

煨，锉，一两半

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，温酒下。

治癖气腹痛，两胁胀满，不思饮食，柴胡饮方：

柴胡 去苗 赤茯苓 去黑皮。各三分 赤芍药 鳖甲 去裙襴，醋炙 郁李仁 去皮。各半两 桔梗 炒 木通 锉，炒。各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，食后温服，日再。

治癖气在肋下，痛久不去，京三棱散方：

京三棱 煨，锉，半斤 枳壳 去瓤，麸炒，一两 甘草 炙，锉，三两

右三味，捣罗为散，每服三钱匕，入盐半字，沸汤点服，空心食前。

治癖气疼痛，腹胁胀满，发歇不定，可思饮食，硃砂丸方：

硃砂 醋一盞化尽，熬成膏 芫花 醋拌，炒乾 乾姜 炮 京三棱 锉碎，醋浸三宿，焙乾。各半两

右四味，除硃砂外，捣罗为末，入硃砂醋膏内和丸，如绿豆大，每服十丸，生姜橘皮汤下，不计时候。

治食气癖块，胸膈噎塞，冷气攻刺，吐酸水，不美饮食，腹胁胀痛，气不升降，三棱丸方：

京三棱 炮，锉 芍药 桔梗 炒 乾姜 炮 槟榔 生，锉 吴茱萸 汤浸，焙乾，炒 乌头 炮裂，去皮脐。各半两 大黄 煨，锉 诃梨勒 煨，去核。各一两 鳖甲 去裙襴，醋炙，一两半 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒，研，三分

右一十一味，捣罗为末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服十五丸，炒橘皮盐汤下。如酒食所伤，胸膈不快，腹胀醋心，熟水下。

治积年癖气，及气块上攻心腹，鳖甲丸方：

鳖甲 去裙襴，醋炙，一两 乾姜 炮，半两 京三棱 炮，锉，一两 青橘皮 汤浸，去白，焙，半两 巴豆 去皮心膜，研，用醋一盞，熬膏，一分

右五味，除巴豆外，捣罗为末，入巴豆

膏和丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，生姜汤下，空心食前。

治癖气块聚，心胸痛，食不消，妇人带下淋漓，羸瘦，困怠无力，温白丸方：

乌头 炮裂，去皮脐 紫苑 去苗土 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 菖蒲 柴胡 去苗 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 桔梗 炒 皂荚 酥炙，去皮子 赤茯苓 去黑皮 乾姜 炮 黄连 去须 蜀椒 去目并闭口，炒出汗 人参 巴豆 去皮膜，出油尽

右一十四味，等分，除巴豆外，捣罗为末，入巴豆研匀，白蜜和，再杵千下，丸如梧桐子大，每服三丸，不利，渐加至七丸。十五日后，下恶脓血如鸡肝。

治癖气积气，血结刺疼，木香硃砂煎丸方：

木香 一分 硃砂 醋一盞化尽，滤去砂石，半两 巴豆 去皮膜，不出油，研 大黄 煨 京三棱 生，性 乾漆 炒烟出 青橘皮 汤浸，去白，焙 蓬莪茂 炮 附子 炮裂，去皮脐 桂 去粗皮 乾姜 炮，各一分 墨 一指节大，研

右一十二味，将大黄、京三棱、巴豆三味各捣研为末，同于银石器内，以醋一升，煎一两沸，次入硃砂，同熬成膏，次将诸药捣罗为末，用膏和成剂，杵千下为丸，如绿豆大，每服五丸，炒生姜汤下。结聚，腹内气块痛，乾姜汤或橘皮汤下；食冷面、黏食不消成块聚，煮面汤下；食牛、羊、鳖肉成气块不散，各用本肉淡汁下；宿酒不消，温酒下；妇人诸般血气，当归酒下，妊娠不得服；如要宣转，茶清下，加至七丸，小儿三丸。

治虚积，导滞气，消癖块，如意丸方：

硃砂 半皂子大，十二块 巴豆 三十六枚，去皮 大枣 十二枚，去核，取六枚，每枚各入巴豆肉三枚，硃砂一块，各用湿纸裹二重，煨火内煨焦，候有烟取出，去纸，于地上，以盆子合定一宿，出火毒，其余枣并巴豆、硃砂并生用 白丁香 八十箇，坚实者 膩粉 一钱

右五味，将已去核枣六枚水煮熟，同捣，纳余药成膏，丸如绿豆大，每服五丸，煎生

姜汤下。小儿二丸至三丸，煎皂子汤下，临卧服。

治癖气结硬不消，胸胁胀闷，消癖丸方：

巴豆 去皮心，研，压去油，别研，一分 硃砂 酒一盞化尽，慢火熬成膏，半两 猪牙皂荚 去皮，酥炙，四两

右三味，先将皂荚捣罗为末，入巴豆研匀，用硃砂膏和丸，如绿豆大，每服一丸，食后临卧，粥饮下。

治丈夫妇人腹内癖气，郁李人丸方：

郁李仁 去皮 京三棱 性 芫花 蓬莪茂 性 木香 各一两

右五味，用醋一升，同煮醋尽，焙乾，捣罗为末，面糊丸，如绿豆大，每服三五丸，生姜汤下，日三。

治男子妇人小儿虚中癖气，藏府不调，食饮不消，久致瘦弱，不可取转者，服之自然好安。又治虚气膨胀，心胸滞闷，并妇人产后，血积蓐劳，瘦瘁甚者，鳖甲三棱丸方：

鳖甲 九肋，重四两以上者，水浸洗，去背骨、裙襕，醋浸一宿，炙，为末 京三棱 水浸两宿，性，醋浸一宿，焙乾，为末 乾漆 炒烟出 各三两 木香 乾姜 炮 补骨脂 炒 槟榔 性为末 没药 研 硃砂 研 墨 研，各一分

右一十味，捣研为末，再同研匀，醋煮面糊为丸，如绿豆大，每服二十丸，生姜盐汤下，妇人血病，醋汤下。

治癖气发歇冲心，疼痛不知人，蓬莪茂散方：

蓬莪茂 煨，性，半两 胡椒 一分 附子 炮裂，去皮脐，半两

右三味，捣罗为散，每服半钱匕，醋汤调下，不计时候。

治癖气发歇疼痛，不可忍者，宜急服应痛丸方：

桂 去粗皮 乾漆 炒烟出 京三棱 大者，煨，性 当归 切，焙

右四味等分，捣罗为末，醋煮面糊为丸，如梧桐子大，烧纸灰酒下十五丸至二十丸。

治癖积，建脾胃，消宿滞，鳖甲大黄丸方：

鳖甲 去裙襕，醋炙黄，二两 大黄 煨，性 槟榔 附子 炮裂，去皮脐 麦蘖 炒，各一两 乌药 性 诃梨 勒 煨，去核 木香 白术 桂 去粗皮 蓬莪茂 炮，性 京三棱 炮，性，各三分 枳壳 去瓢，麸炒 吴茱萸 炒，各半两

右一十四味，并捣罗为末，后将硃砂三两细研，醋三升，滤去滓，将前药末平分一半，入硃砂内搅和，于铫子内煎成膏，搜余药和丸，如梧桐子大，空心，炒生姜盐汤下二十丸。

治冷癖，醋心呕逆，宿食不消，中酒后，腹藏雷鸣，时发腹痛，一切虚冷等，温胃丸方：

吴茱萸 汤洗，醋炒 陈曲 炒黄 陈橘皮 汤浸，去白，焙 白术 人参 桂 去粗皮 熟乾地黄 焙 甘草 炙，各一两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，饭饮下十丸。

寒癖

寒癖者，有癖积在胁下，遇寒即痛是也。此由饮冷过度，停积不散。能使气道升降，胃府和调，则饮食消化，陈寒癖积亦自去矣。

治寒癖积聚，巴豆丸方：

巴豆 三七枚，去皮心，研，纸裹压去油 杏仁 五十枚，汤浸，去皮尖双仁，炒令熟，研如膏 桔梗 性，炒 皂荚 去黑皮子，涂酥炙黄色 藜芦 去苗，微炒，各二两

右五味，除研者外，捣罗为末，入研药拌匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，米饮下一丸，日三服。欲利者，服二丸。

治久寒癖积，胸胁痞满，心腹坚硬，短气呕逆，手足厥冷，腰背引痛，吴茱萸丸方：

吴茱萸 汤洗七遍，焙乾，炒，一两 附子 炮裂，去皮脐，半两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙透 桂 去粗皮 白矾 烧令汁尽，研如粉 人参 半夏 汤洗去滑七遍，焙乾 枳实 麸炒 乾姜 炮，各三分

右九味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，温酒下。

治久寒宿癖，心腹刺痛，痰逆呕吐，饮食不消，下利羸瘦，白术丸方：

白术 吴茱萸 汤洗七遍，焙乾，炒，各二两 桔梗 炒，一两 当归 切，焙 赤茯苓 去黑皮，各一两 乾姜 炮，二两 桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐 生乾地黄 焙 细辛 去苗叶 椒 去目并闭口者，炒出汗 甘草 炙，性，各一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下二十丸。

治寒癖宿滞，食饮不消，千金丸方：

丹参 去芦头，半两 乾姜 炮，二两 附子 炮裂，去皮脐 人参 戎盐 研如粉，各半两 半夏 汤洗，去皮，焙乾，一两半 大黄 性，炒，二两 苦参 性 桂 去粗皮，各半两 石膏 二两，研如粉 巴豆 二^①十枚，去皮心，纸裹压去油，别研

右一十一味，捣研为末，再同研匀，炼蜜和丸，如小豆大，每日食后，温酒下三丸。

治寒癖，饮食不化，心下虚满如水状，枳实汤方：

枳实 麸炒 白术 各一两 半夏 汤洗去滑，暴乾 前胡 去芦头，各二两 桂 去粗皮 甘草 炙，性，各一两 赤茯苓 去黑皮，二两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盂半，生姜一小块，拍碎，同煎至八分，去滓温服，空心、日午临卧各一。

治寒冷癖积，虚中积滞，及下痢，心腹疼痛，木香丸方：

木香 硃砂 研，各半分 附子 去皮脐，生用 高良姜 胡椒 各一分 硫黄 研，半分 巴豆 二十八粒，去皮心膜，出油，研

右七味，捣研为末，再同研匀，用粟米饭和丸，如绿豆大，每服五丸，煎乾柿汤下，临卧服。

治寒癖留滞不消，葫芦巴丸方：

葫芦巴 补骨脂 各一钱 木香 茴香子 炒，各一分 棟实 炒，半两 硃砂 研，一钱 铜绿 研，一钱 五灵脂 研 膩粉 研，各一分 巴豆 二^②钱，去皮心膜，不出油，研 草乌头 半两，用酥和巴豆同炒黑色

右一十一味，捣研为末，用楼葱汁和丸，

① 二：圣济总录作“三”。

② 二：圣济总录作“三”。

如豌豆大，看虚实，炒盐酒下三五丸，空心服。

治寒癖积气，疔痛下利，大沉香煨姜丸方：

沉香一两半 硃砂研 木香各半两 附子一枚，炮裂，去皮脐 黑三棱炮，锉 鸡爪三棱炮 京三棱炮，锉，各半两 青橘皮汤浸，去白，焙 当归切，焙，各一两

右九味，捣研为末，酒煮面糊和丸，如小樱桃大，每服，用生姜一块，剉作瓮子，入药一丸，以湿纸裹，煨令香熟，安地上出去火毒，少时，细嚼，盐汤下。

治寒癖虚冷，久积成块，进食，化痰解风秘，皂荚丸方：

皂荚不蛀者，去黑皮并子，涂酥炙 肉苁蓉酒浸一宿，薄切，焙乾 白芷 附子炮裂，去皮脐，各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温酒熟水任下，空心食前服。如关隔，服暖药不得者，服此便通快。

治寒癖积块，丁香丸方：

丁香 沉香 附子炮裂，去皮脐 硃砂研，各半两 陈曲末，三两

右五味，除硃砂，陈曲外，捣罗为末，用木瓜一枚大者，破开去瓢，入硃砂于木瓜内，甑上蒸烂，次入诸药末都研，看软硬，次入陈曲末，看得所为丸，如梧桐子大，每服五丸，茶汤或温酒嚼下。如要疏转，可服十丸，小儿一丸。

治冷癖气困，服热药发热，心惊虚悸，下冷上热，头风呕逆，白术丸方：

白术 陈橘皮去白，焙，各一两半 白芷三分 防风去叉 吴茱萸汤洗七遍，焙乾 芎藭 山芋 厚朴去粗皮，涂生姜汁炙熟 桂去粗皮 大麦蘖炒 乾姜炮 防葵锉，各一两 甘草锉，炙 茯神去木 人参各一两一分

右一十五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，温酒下二十丸。

酒癖

胃弱之人，因饮酒过多，酒性热，使渴

而引饮，遇气道否涩，酒与饮俱不化，停在胁肋，结聚成癖。其状按之有形，或按之有声，胁下弦急胀满，或致痛闷，肌瘦，不能食，但因酒得之，故谓之酒癖。

治酒癖痰多，胁胀气喘，大黄桃仁丸方：

大黄锉，炒 桃仁去皮尖双仁，炒，研 芎藭 陈橘皮汤浸，去瓢，焙 蜀椒去目并闭口，炒出汗，各一两 乾姜炮 高良姜 小草各三分

右八味，为细末，炼蜜和捣三百杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，粥饮下，日三。

治酒癖，食块痰积，及血气、血刺、血块，阴阳二毒，水银煎方：

水银 铅各半两，结砂子 膩粉半两 硃砂通明者 蓬砂各一两 礞石一分 巴豆二粒，去皮心膜，出油，研

右七味，除膩粉外，合研匀，用大枣八枚，去核，以水调膩粉，分填于枣内，以湿纸五重，逐枚裹之，灰火内煨熟，去纸并枣皮，将枣肉与前药同研匀，每服皂子大一丸，安舌上勿嚼，用姜枣汤吞下，取下积滞效。

治酒毒发，四肢黄肿，积聚成块，行风顺气，四神散方：

甜葶苈一两，汤浸，炒令紫色 海藻一两，洗去咸味 吴茱萸一两，汤浸七遍，焙乾，微炒 陈橘皮一两，汤浸，白瓢，焙

右四味，捣罗为末，每服一钱匕，水一盏，生姜半枣大，擘破，同煎至六分，和滓温服。

治酒痼癖，水不消，两胁胀满，时复呕吐，腹中如水声，乾姜丸方：

乾姜一两，炮裂，锉 葛根一两，锉 白术二两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉

右六味，捣罗为细末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，粥饮下，日二。

又方：

川芎一两 京三棱一两，炮裂，锉

右二味，捣罗为末，每服二钱，葱白酒

调下。

治癖气在两胁，结聚不散，硃砂丸方：

硃砂 三钱，细研 巴豆 十二枚，去心皮 川乌头 半两，炮裂，去皮脐 芫花 半两，醋拌，炒令乾 皂荚 半两，去黑皮，涂酥炙令焦，去子 五灵脂 乾姜炮 京三棱 煨，各半两

右八味，捣罗，后六味为末，入前二味拌匀，再罗，每秤此药末一两，入去皮心膜油，煎黑色巴豆十二枚，研和匀，以醋煮面糊丸，如大麻子大，每服五丸，加至七丸，茶酒熟水任下。

治酒癖，至妙通神丸方：

乾姜炮 知母焙 乌头 炮裂，去皮脐，各一两 巴豆 去皮心膜，出油，研，各半两

右四味，捣罗前三味为末，入巴豆同研匀，以酒煮面糊丸，如绿豆大，每服七丸，加至十丸，临卧，生姜汤下。

治酒癖食积，逐痛气，紫金丸方：

代赭石末 硃砂末 巴豆霜 各一分 木香末 丹砂末 各抄二钱匕 膩粉 礞石末 各抄三钱匕

右七味，合研匀细，以烧粟米饭为丸，如小豆大，每服二丸至三丸，冷橘皮汤下。

治酒癖，胁下胀满，不能饮食，栝楼散方：

栝楼实 去壳，焙乾，一两 陈曲末 微炒，半两

右二味，为细散，每服二钱匕，葱白汤调下。

治宿食酒癖，鳖甲大黄丸方：

鳖甲 生，末 大黄 生，末 吴茱萸 末，各二两 硃砂 火枯，半两，与上三味用米醋二升，慢火煎成膏，入后药 京三棱 炮 陈橘皮 汤浸，去白，焙 木香 白术 肉豆蔻 去壳 枳壳 去瓢，麸炒，各一两

右一十味，捣罗后六味为末，将前鳖甲煎搜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，酒饮任下，空心服，加至三十丸。

痼癖不能食

痼癖不能食者，由脾胃虚弱，为寒气所乘。盖脾胃者，仓廩之官，其气宣通，则能传化糟粕，受纳水谷，痼癖之人，本于寒气

久积腹内，不能荣养府藏，脾胃既弱，邪气停滞，故但虚满而不能食也。

治痼气腹胀，两肋急满，不能饮食，头痛壮热，身体疼痛，枳壳汤方：

枳壳 去瓢，麸炒，一两半 桔梗 去芦头，炒 人参 前胡 去芦头 桂 去粗皮，各一两 槟榔 微煨，锉，半两 鳖甲 去裙襕，醋炙，一两半

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，入生姜半枣大，拍破，同煎至七分，去滓温服，日三。

治痼气，两肋胀满，不能饮食，白术汤方：

白术 赤茯苓 去黑皮 枳壳 去瓢，麸炒，各一两半 人参 桔梗 去芦头，炒 桂 去粗皮，各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，入生姜半枣大，拍破，同煎至七分，去滓温服，日三。

治痼气撮痛，不能饮食，人参汤方：

人参 陈橘皮 汤浸，去白，焙 白术 各一两 桂 去粗皮，三分 赤茯苓 去黑皮，一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，入生姜半枣大，拍破，同煎至七分，去滓温服，日三。

治痼气，胃中寒癖，不思饮食，肉豆蔻散方：

肉豆蔻 去壳 枳壳 去瓢，麸炒，各三分 芫荽仁 吴茱萸 陈者，淘，焙，各二两 高良姜 一两，锉 木香 半两 生姜 一斤，并皮薄切，炒乾

右七味，捣罗为散，和小麦面裹之，以塘灰火煨令面黄熟，去面取散，每服三钱匕，空腹，用冷生姜水调下，午后再服。

治痼气，胃冷不入饮食，木香丸方：

木香 蜀椒 去闭口及目，炒令汗出 乾姜 炮裂，各一两

右三味，捣罗为末，熔蜡和丸，梧桐子大，空心，温酒下七丸。

治痼气，积滞不消，胸膈痞闷，可思饮食，京三棱汤方：

京三棱 炮，锉 木香 甘草 炙，锉 蓬莪茂

炮，性。各一两 藿香叶 一两半 乌药 性 荜香子 炒。
各半两 赤茯苓 去黑皮，三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盞，煎至七分，去滓，食前温服。

治痼癖气，每发疼痛，不能饮食，白术汤方：

白术 木香 益智 去皮，各一两 京三棱 微煨，性，三两 槟榔 性，一两半

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，不计时，稍热服。

治痼癖积气，不能饮食，及五膈气，妇人血气，木香散方：

木香 一分 蓬莪茂 炮，性，六两 京三棱 炮，性 益智 去皮，各二两 陈橘皮 去白，焙，四两 甘草 炙，性，三两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐点，不计时候。

治痼癖急痛，不能饮食，京三棱丸方：

京三棱 五两，捣末，以好醋一碗，同熬成稠膏 蓬莪茂 炮，性 益智 去皮 青橘皮 去白，焙，各三两 冬用 槟榔 夏用木香 各一两半

右五味内，四味捣罗为末，以京三棱膏

和丸，如绿豆大，每服二十丸，加至三十丸，生姜汤下，食后。

治腹内痼癖积聚，心胸刺痛，面无颜色，鳖甲散方：

鳖甲 去裙襕，醋炙 附子 炮裂，去皮脐 木香 白术 京三棱 煨，性 槟榔 半生半熟，性，各三分 大黄 微炒 桂 去粗皮 高良姜 炒 芎藭 各半两

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，炒生姜汤，或炒生姜酒调下。

治痼癖不能食，心胁刺痛，发作有时，并膀胱小肠冷滞，黑神丸方：

漆 六两半，生用，重汤煮半日，令香 陈曲 荜香子 各四两 木香 性细 椒红 丁香 各^①一两 槟榔 四枚，性。除椒红外，五物皆半生半炒

右七味内，六味捣罗为末，用漆和丸，如弹子大，取荜香子末十二两，铺盖阴乾，并荜香收器中，养药极乾，乃去荜香，瓷合盛。若肾余气，小肠膀胱痼癖，七疝下坠，五膈血伤，产后诸血，漏下赤白，并一丸，分四服；死胎，一丸，皆绵灰酒化下；难产，炒葵子四十枚，捣碎，酒煎浓汁化下一丸，诸疾不过三服。

居家必用

百效丸： 治远年近日一切积聚，及酒食所伤。

大黄 生用 黑牵牛末 取头末，各三两 橘红 青皮 汤浸，去白，各二两

右为细末，蒸熟萝卜膏子和为剂，丸如桐子大，每二三十丸，或加至五六十丸，空心临卧，温汤送下。

荆蓬煎丸： 治痼痕痼癖，冷热积聚，宿食不消，呕吐辛酸。久服消积聚，进饮食，止呕吐。

荆三棱 酒浸，冬三日，夏一日，春秋二日，纸包煨，二两 广木香 一两 蓬莪术 酒浸，冬三日，夏一日，春秋二日，纸包煨，二两 枳壳 麸炒，去瓢 茴香 用巴豆二十介，去皮，与盐同炒黄色，去盐及巴豆，令净，止存茴香用之 青皮

去瓢 槟榔 鸡心者，切作片，各一两

右为细末，生姜自然汁打糊为丸，桐子大，每服三五十丸，不拘时候，温熟水送下。

尊贵食药：

陈米 多年者，半升，用巴豆三十粒，去壳，炒七分熟，不可大焦了，去巴豆，用陈米 神曲 炒 橘红 青皮 去瓢 丁皮 各半两 大麦蘖 缩砂仁 甘草 炙，各一两一钱 蓬术 半两，炮 香附子 炒，去毛净，二两

右为细末，水打糊为丸，如绿豆大，每服二三十丸至五十丸，熟水下，乾嚼亦得。小儿加减服之。有积者，空心，淡姜汤下二十丸，至病痊为度。

① 各：此下脱字，圣济总录作“二”。

必用之书

积聚证

开结枳实丸：宣导凝结，消化痰饮，升降滞气，通行三焦，滋荣心肺，灌溉肝肾，补助脾胃，转行百脉。专主中痞痰逆，恶心呕噎，膈实酒食停积，胁胀喘闷，咽嗝不利，悉皆治之。

枳实^{麸炒} 白术 半夏^{汤炮七次} 天南星^炮
苦苈^{隔纸炒} 白矾^枯 大黄^{各半两} 黑牵牛^{头末，二两} 皂角^{去皮子，炒黄} 旋复花^{各一两} 青皮^{去白} 木香^{各半两}

右为细末，入牵牛末令匀，取生姜自然汁，煮糊为丸，如桐子大。如单腹胀，上喘涎多，四肢肿满，生姜汤下三四十丸，食后，以微利为度。妇人乾血气，膈实肿满，或产后有伤，面目浮肿，小便不利，生姜葱白汤下；酒疸病，温酒下；老人秘涩，小便不利者，二三十丸，温汤下。

通仙散：男子取积，妇人取败血，不动真气。

荞麦面^{二钱半} 大黄末^{一钱半}

右二味，酒调，临卧服。

化铁丹：治远年近日沉积，及内伤冷物，心腹疼痛。

乌梅^{八个，不去核} 胡椒^{四十八粒} 青皮^{不去瓢} 陈皮^{不去白，各半两} 巴豆^{十六个，不去皮油}

右为细末，醋糊为丸，如绿豆大，每服五七丸，生姜汤下。

万病无忧散：宣明论名无忧散。一名万病散。治风疾，疮肿疥癣，或脏腑积冷，壅滞气结，风劳，膀胱宿冷，脏腑虚衰，面色萎黄，内有癥癖气，并常有疳虫蚘虫攻心腹俱痛。忽中伤寒，头痛不忍，状若山岚时气瘟疫之疾，并宜急服此药，宣通三五行，立差。或中风

口喎，语多謇涩，睡后口中涎出，不限时节，不问男子女人，但五日一服，不过三服，永差。久患腰膝疼痛，脚气肿满，运动艰难，饮食无味，并小儿疳痢脱肛者，量大小与服，利三五行，自差。大人久泻气痢，状若休息，痢止有时，但一服，取下冷脓一二升，当日见效。药无四时冷热，老幼衰弱病患者，悉除之，任服他药无妨。若服常时，盖缘搜出脏腑中积滞、虫脓故也。无孕妇人久患血虚气弱，痿黄无力者，亦可依方服，宣通气候，殊不困倦，无妨此药。凡有百病，并皆治之，不可俱载。有孕妇人，或遇阴晦时节，不可服，天道晴明可进。若虽复疾而未愈者，再服妙。

黄芪 木香 桑白皮 陈皮^{各一两} 胡椒
白术 木香^{各半两} 黑牵牛^{四两，头末，别研} 宣明论白牵牛

右七味，为细末，每服二钱，牵牛头末二钱，生姜二钱，切作大片，煎汤^{宣明论煎汤一大盏}。调药，候温，五更服，再用姜汤送下。

宣明论或温汤送下。平明，可行三五次，快利无妨，以白粥补之，痊矣。施圆端效方无忧散：

治积聚，寒热瘦困，腰腹脚膝痛重，胁肋胀满刺痛，一切疥癣虚肿，喘咳不眠，服之皆效。普济加减方。木香 胡椒^{各一分} 黄耆 陈皮

白术 木通 桑白皮^{各半两} 黑牵牛^{四两，一半生一半炒，取头末} 右为细末，每服一钱半，和匀，

五更，用生姜半两，浓煎取汁调下，至饭时，取下垢物积涎为验。量老幼虚实，临时加减。

千金丸：治证同前。

大黄^{十两} 木香^{一两}

右为细末，醋糊为丸，每服三十丸，温水送下。

拔粹方

万病紫苑丸：疗脐腹久患痼癖如碗大，及诸黄病。每地气起时，上气冲心，绕脐绞痛，一切虫咬，十种水病，十种蛊病，反胃吐食，呕逆恶心，饮食不消，天行时病，妇人多年月露不通，或腹如怀孕多血，天阴即发。又治十二种风顽痹，不知年岁，昼夜不安，梦与鬼交，头白多屑，或哭或笑，如鬼魅所著，腹中生疮，腹痛，服之皆效。

紫苑去苗土 吴茱萸汤洗七次，焙乾 菖蒲 柴胡去须 厚朴姜制，一两 桔梗去芦 茯苓去皮 皂荚去皮子等，炙 桂枝 乾姜炮 黄连去须，八钱 蜀椒去目及闭口，微炒去汗 巴豆去皮膜，出油，研 人参去芦，各半两 川乌炮，去皮，半两加三钱 加羌活 独活 防风等分

右为细末，入巴豆匀，炼蜜丸，如桐子大，每服三丸，渐加至五七丸，生姜汤送下，食后临卧。初有孕者，不宜服。具引于后：

痔漏肠风，酒下；赤白痢，诃子汤下；脓血痢，米饮汤下；堕伤血闷，四肢不收，酒下；蛔虫咬心，槟榔汤下；气噎、忧噎，荷叶汤下；打扑伤损，酒下；中毒，蒂灰、甘草汤下；一切风，升麻汤下；寸白虫，槟榔汤下；霍乱，乾姜汤下；咳嗽，杏仁汤下；腰肾痛，豆淋汤下；阴毒伤寒，温酒下；吐

逆，生姜汤下；食饮气块，面汤下；时气，井花水下；脾风，陈皮汤下；头痛，水下；心痛，温酒下；大小便不通，烛草汤下；因物所伤，以本物汤下；吐水，藜汤下；气病，乾姜汤下；小儿天风吊搐，防风汤下，防己亦可；小儿疳痢，葱白汤下；小儿乳食伤，白汤下；月信不通，煎红花酒下；妇人腹痛，川芎汤下；怀孕半年后，胎漏，艾汤下；有子气冲心，酒下；产晕痛，温酒下；血气痛，当归酒下；产后心腹胀满，豆淋汤下；难产，益志汤下；产后血痢，当归汤下；赤白带下，酒煎艾汤下；解内外伤寒，粥饮下；室女血气不通，酒下；子死，莱子汤下。又治小儿惊痢，大人癫狂，一切风，及无孕妇人身上顽麻，状如虫行，四肢俱肿，呻吟等疾。

治诸积，鳖甲桃仁煎丸：

桃仁五两，汤浸，去皮尖，用水研，滤取三升 荆三棱二两，煨黄 鳖甲九肋者，醋炙黄，三两 木香 槟榔 青橘皮去穰，炒，各一两

右先取桃仁汁，慢火熬至二升，再加好醋一升，再熬如糊，将余药五味细末，拌和匀丸，如桐子大，每服五七十丸，淡醋汤下，空心，日二服。

积聚门五

瑞竹堂方

积滞

松烟饼子：治积气块，消食快气。江州戴提领家传秘方。

细墨五分，烧研 陈皮五钱，去白 牵牛五钱^①，别碾，头末五钱 神曲炒 三棱火煨 密陀僧研 五灵脂研 硃砂研 牡蛎火煨^② 麦蘖各五钱。炒 大黄乙两 北枣一十四箇^③，□存性 斑猫乙两，去翅足，糯米同炒 芫花醋^④□乙宿，炒 乾漆炒去烟 白丁香研 大戟去芦 青礞石研 蓬莪术各一钱。煨 巴豆乙两，去皮，湿纸裹烧黄色为度

右为细末，水打面糊为丸，如皂角子大，捻为饼子，记以所伤，煎汤送下，或面汤亦可，小儿三饼，大人看虚实稟气^⑤，加四五饼，不嚼吞服^⑥。其积块渐渐近下，再进一服。又觉近下，或积块瘀血痢^⑦塞，大人小儿久痢，或休息痢，并男子妇人，年深不伏水土，及暑月变成恶痢，米物不消，五疳^⑧块逆，鬲胃吐食，心胸闷闭，酒疸食黄，劳嗽上喘，呕逆涎沫，心闭^⑨惊恐，口苦恶心，小便淋沥^⑩，大便不通，伤寒余毒，妇人胎前产后，败血困生^⑪结成积块，饮食平常，遍身疼痛，腰强腿硬，手足眩^⑫厥，九种心疼，十般积热，九般水气，霍乱吐泻，久病瘦弱，但有此证，并皆治之。

木香顺气丸：消食快气，美进饮食，予亦曾服。史才用提举传此方。

当归去芦 木香 独活去芦 牛膝酒浸三日，去芦 防风各一两。去芦 大黄五两，半熟半生 槟榔乙两五钱 麻仁三两，别研 车前子 郁李仁各二两五钱。汤浸，去皮 枳壳煨，去穢 兔丝子酒浸三日 乾

山药各二两 山茱萸二两，去核用一两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，食后，温汤送下。

沉香降气丸：治胸膈痞满，升降水火，调顺阴阳，和中益气，推陈致新，进美饮食。

沉香镑 木香 革澄茄 枳壳去穢 缩砂仁 白豆蔻仁 青皮去白 陈皮去白 广术炮 枳实麸炒 黄连去须 半夏姜制 萝卜子另研。已上各半两 白茯苓去皮，乙两 香附子二两，炒去皮毛 白术乙两，煨 乌药乙两半

右为细末，生姜自然汁浸，证饼为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，临卧煎橘皮汤送下，姜汤亦可，日进一服。忌生冷，调饮食，节阴阳^⑬。

丁香烂饭丸：治中脘胃痛，消食快气。

丁香 京三棱炮 木香 广茂各一钱。炮 缩砂仁 益智仁 丁^⑭皮 甘松去土。各三钱 甘草二^⑮钱，炙 香附子五钱，炒去毛

右为细末，证饼，水浸，去皮，为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，白汤送下，细嚼亦可，不拘时候。

① 五钱：瑞竹堂经验方无此二字。

② 煨：瑞竹堂经验方无此字。

③ 箇：此下脱字，瑞竹堂经验方作“烧”。

④ 醋：此下脱字，瑞竹堂经验方作“浸”。

⑤ 虚实稟气：瑞竹堂经验方作“稟气虚实”。

⑥ 不嚼吞服：瑞竹堂经验方无此四字。

⑦ 痢：瑞竹堂经验方作“痞”。

⑧ 疳：瑞竹堂经验方作“痞”。

⑨ 闭：瑞竹堂经验方作“闷”。

⑩ 沥：瑞竹堂经验方作“涩”。

⑪ 困生：瑞竹堂经验方无此二字。

⑫ 眩：瑞竹堂经验方作“冷”。

⑬ 调饮食，节阴阳：瑞竹堂经验方无此六字。

⑭ 丁：瑞竹堂经验方作“青”。

⑮ 二：瑞竹堂经验方作“三”。

香棱丸： 消食快气，宽中利膈，化痰。

小大哥副使常服。

京三棱 广茂 青皮 陈皮 各锉碎，醋煮，焙干 萝卜子炒，别研 缩砂仁 白豆蔻仁 沉香 木香 半夏曲 各乙两。炒 神曲炒 麦蘖炒。已上各乙两，另研 阿魏 半两，别研 香附子炒去毛 乌药 枳壳麸炒，去穢 茱澄茄 槟榔 温① 姜 各半两

右件为细末，以神曲、麦蘖末打糊，研入阿魏，搜和为丸②，如梧桐子大，每服七八十丸，姜汤下，不拘时候。

七香丸： 治酒食过伤停饮，消积宽胸膈，快脾。

丁香 乳香研 木香 麝香研 安息香研 沉香 藿香各二钱半 青橘皮去穢 陈皮去白 槟榔面裹煨 诃子皮 京三棱面煨 蓬莪术煨 肉豆蔻面煨。各乙两 桂二两半，去皮 猪牙皂角乙两，去皮弦 巴豆七钱，去壳，不去油，别研入 细墨半两

右用陈米四两，与皂角、墨、巴豆一处炒令焦黄，用重纸裹，候冷，同前药碾为细末，白面糊为丸，如黄米谷大，每服五、七丸至十丸，食后，姜汤送下。如欲推利，服一十五丸，利三二行，勿多服丸数。

香枣丸： 治蛊气。病蛊有十种。

苦丁香

右为细末，用熟枣肉为丸，如梧桐子，每服三十九丸，煎枣汤送下，空心服之，立效，三服必愈。

木香三棱散： 治腹中有虫，面色痿黄，一切积滞。

黑牵牛 半生半炒，多用 大腹子多用 槟榔 雷丸 锡灰醋炒 三棱煨 蓬术煨 木香 大黄 已上各乙两

右为细末，每服三钱，空心，用蜜水调下，或沙糖水亦可。须先将烧肉一片，口半嚼之，休咽下，吐出口中肉汁，后服药。

万灵丸： 取虫宣积。浙东传得效。

黑牵牛乙斤，取头末一十两，生用 大腹子乙斤，扁者，取七两末，生用。如尖者，是槟榔 京三棱五两，炮 广木香五两，面裹煨，乾为度 雷丸五两，炮 蓬术煨，二两

右为细末，和匀，用好紫色皂角半斤，去皮弦，切碎，用水两大碗，浸一宿，冬月两宿，捞去粗滓，铜磁器内熬数沸，白沫出为度，放冷和药，必须揉杵捣，丸梧桐子大，每服四钱重，五更用沙糖水送下，温冷不妨，至天明去利四五行者，看取下是何虫积，以温白粥补之，忌生冷腥硬之物，大有神效，孕妇勿服。

消痞丸： 治痢后肚腹满闷。

苍术四两，净米泔浸，焙乾炒 陈皮一两，去白 青皮一两，净，去穢 木香二钱

右为细末，醋糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，温酒送下。小儿三五七丸，米饮汤送下。

医方大成

积聚

和剂方丁香脾积丸③： 治诸食积结聚，心腹引痛，有伤脾胃。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见诸气门。 玉机微义治诸般食积气滞，胸膈胀满，心腹刺痛： 丁香 巴豆 高良姜醋煎。各半两 莪术三两 三棱二两 青皮一两 皂角三大挺，烧 右入百草霜三匙，同碾细为末，

糊丸如麻子大，每十丸至二十丸。

杨氏家藏方木香槟榔煎： 治脾积气块，腹胁走痛，口吐清水。

木香一两 槟榔七枚 乾漆半两，炒令烟尽 硃砂半两，别研 肉豆蔻五枚 胡椒四十九粒，炒 肉

① 温：瑞竹堂经验方作“良”。

② 以神曲、麦蘖末打糊，研入阿魏，搜和为丸，瑞竹堂经验方作“以神曲麦蘖、阿魏末拌匀，水和为丸”。

③ 丁香脾积丸：方见本书卷八十七诸气门二。

桂 去皮，一两

右为末，次入硃砂和匀，炼蜜丸，如梧桐子，每服七丸，橘皮汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

本事方硃砂丸：治一切积聚，痰饮，心胁引痛。

硃砂 京三棱 别末 乾姜 香白芷 巴豆 去油。各半两 大黄 别末 乾漆 各一两 木香 青皮 胡椒 各一分 槟榔 肉豆蔻 各一箇

右为末，醋二升，煮巴豆五七沸，复下三棱、大黄末，同煎三五沸，玉机微义五七沸。入硃砂，同煎成膏，却入别药和匀，杵丸如绿豆大，每服五丸，姜汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

本事方枳壳散：治五种积气，三焦痞塞，胸膈满闷，呕吐痰逆，口苦吞酸。常服顺气宽中，除痰癖，消积聚。

枳壳 京三棱 陈皮 益智仁 莪术 槟榔 肉桂 各一两 乾姜 厚朴 甘草 青皮 肉豆蔻 木香 各半两

右咬咀，每服三钱，水一盞，姜枣同煎七分，热服不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

医林方治三焦痞塞，胸膈满闷，心腹膨胀，胁肋刺疼，饮食不下，噎塞不通，呕吐痰逆，口吐酸水，顺气宽中，能消痰癖。枳壳 荆三棱 橘皮 益智仁 蓬莪 茂 槟榔 肉桂 已上各一两 乾姜 炮 厚朴 甘草 青皮 肉豆蔻 木香 已上各等分 右为细末，每服二三钱，水一中盞，生姜、枣同煎，和滓，食后服。

杨氏家藏方姜合丸①：疗中脘积聚，痰气，胸膈结痞，呕吐恶心。方见脾胃门。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

袖珍方

积 聚

二香化积丸：治诸食积。

大乌梅 八箇，去核，炒 巴豆 十六个，微去油 胡椒 大者，五十粒 陈皮 青皮 缩砂仁 各半两 丁香 一钱

右②末，米醋糊为丸，如绿豆大，每服九丸，冷姜汤下，食前。

化铁丹：治气块等积。

香附子 四两，去毛，通性块，用巴豆三十粒，去壳膜，研细，熟水解浸香附透，春三、夏一、秋五、冬七取出，用水洗，晒乾，只用一半香附，却用后药 三棱 蓬莪术 半夏 已上三味，各一两，醋煮透 丁香 肉豆蔻 麸裹煨。各半两 杏仁 去皮尖 青皮 陈皮 各一两 高良姜 一两，多年壁土炒

右为末，醋糊丸，如梧桐子大，每服二三十丸，空心，姜汤下。

宣毒丸：

大黄 炮，三钱 青皮 陈皮 苍术 各一两 当归 去须，一两 黑牵牛 四两

右为末，煮萝卜丸，如梧桐子大，每服三五十丸，温水临卧③，来日粥补之。

黄连消痞丸：

黄连 炒，一两半 黄芩 炒，三两 枳实 一两一钱 乾生姜 三钱 茯苓 五钱 白术 焙，五钱 甘草 炙，五钱 片姜黄 一钱半 陈皮 七钱半 泽泻 一钱 半夏 洗，一两三钱半 猪苓 五钱 砂仁 三钱半 厚朴 制 五钱

右为末，蒸饼丸，如梧桐子大，每服一百丸，温白汤送下。

浚川丸：

甘遂 芒硝 各二钱 郁李仁 一钱 大黄 三钱 黑牵牛 末 二两

右为末，用水丸，如梧桐子大，每服三五十丸，温水送下。

消磨丸：治一切心下痞闷，及积年久

① 姜合丸：方见本书卷一百二脾胃门四。

② 右：袖珍方此下有“为”字。

③ 卧：袖珍方此下有“服”字。

不愈者。

黄连 黄芩各六钱 姜黄 白术各一两 人参四钱 甘草二钱 缩砂三钱 枳实炒，五钱 橘皮四钱 半夏四钱 乾生姜二钱 神曲炒，二钱 一方加泽泻 厚朴各三钱 猪苓二钱半

右为末，汤浸，蒸饼丸，如梧桐子大，每服七八十丸，至百丸，白汤下。

妙功丸： 专治荣卫失调，将理饮食不节，冷热所伤，或饮醉酒，狂阳流荡，强为伤损，或大饱、暴怒伤气，或忧惊而气结不升，或悲痛而气消不聚，或郁结而气不散，或伤重而力不生，或乘喜而气散不敛，七情所感，众事穴^①繁，起居失常，动劳不一，四时乖戾，触冒天地之司气，留积于荣卫之中，冒值风寒湿气，凝滞经络之间，或五脏中各生蓄积之恙，或六腑中各长留结之聚，或生癥瘕癖块，或留聚而为肿，为痛，疮疡疮^②癖，风痹痿厥，及黄疸水湿，蛊毒鼓胀等疾，功效不可尽述。

大黄四两 黄连 郁金各二两 轻粉二钱 硃砂煨，二钱 粉霜半钱，或一钱 川芎二两 黑牵牛末，八两 滑石四两 白豆蔻三钱 沉香 木香各半两 蓬术 槟榔 黄芩各一两

右件，除粉霜、轻粉、硃砂另研，白豆蔻别研，和匀水丸，或稀糊丸，如梧桐子大，量虚实加減。

木香化滞汤： 治因忧气食湿面，结于中脘，腹皮底癥痛，心下痞满，不思饮食，乏则不散，常常痞气。

枳实一钱 柴胡四钱 木香 橘皮各三钱 甘草 红花各半两 半夏一两 草豆蔻五钱^③

右咬咀，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去渣，通口服，每服五钱。

治痞方：

黄牛脑子一个，酒浸一宿 鸡肚脰去粪，一个 朴硝一碗，提净 轻粉 沉香 砂仁 木香 各三钱

右件，将牛脑用生铜锅焙乾，将各项药入焙，焙时不许人见，服一钱，烧酒调下，日三服。

磨积药：

桔梗 枳壳 青皮 陈皮 槟榔 蓬术 三棱 乌药 甘草 茯苓 半夏 白术六钱 针砂醋炒，三两 皂角一两 生铁四两

右件，用好酒一瓶，煮上项药各五钱，用前药各一钱为末，水糊为丸，如梧桐子大，量虚实大小服，将煮针砂生铁汁温送下。

取积丹：

用好大黄，不以多少，为末，用好醋熬膏子为丸，如梧桐子大，每服一百丸，量虚实大小，休吃晚饭，用好墨研浓好酒送下，次日见脓血。

治酒积，面黄黑色，腹胀不消：

甘遂末，一钱

右用糟头猪肉一两，细切如泥，将遂末和匀，通作一丸，纸裹，煨令香熟，取出细嚼，酒下，临卧，取下酒布袋为妙。

消胀丸： 快气宽中，除腹胀，消宿食。

木香 黑牵牛炒 萝卜子炒 槟榔各等分

右为细末，水为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，生姜萝卜汤下。

治脾疾：

石燕子一对，醃碎二次 轻粉 密陀僧 黑丁香 白丁香 舶上硫黄各等分，二钱

右^④末，每服一钱半，空心，白汤调服之，日二服。

天南星丸： 去酒积酒毒。南星二箇，端正者，净洗，先于净地上掘窟，阔五寸，深一尺五寸，取土，用刚炭于窟中炭烧过半，除火灰令净，以煮酒一斗浇之，将南星于其中，覆以瓦盆，用所掘土泥封盆缝，勿令透气，一宿，来早取出，用酒并水各二升，和洗净，切作片子，焙乾

右为末，入飞朱砂一两，姜糊丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服五十丸至一百丸，姜汤下，不拘时候。

木香通气丸： 治痞气滞，心腹痞满，呕逆咳嗽，顺气消痰，进饮食，散痞。

① 穴：袖珍方作“冗”。

② 疮：袖珍方作“疥”。

③ 草豆蔻五钱：袖珍方此下尚有“当归一钱”。

④ 右：袖珍方此下有“为”字。

人参① □□各一两半 玄胡索一两 陈皮
施圆端效方去白 黑牵牛各六两 槟榔 丁香 各半两
三棱炮 广茂炮。各二两 半夏制炒 茴香炒 木
通 神曲 麦蘖盘各二两 青皮三两 端效方去白

右为末，水糊丸，如小豆大，每服三四
十丸，端效方二三十丸。生姜汤下，食后，日二服。

退黄丸：

附末② 平胃散四两 针沙四两，炒三次

右件为末，醋糊丸，量大小加减，白汤
下。

舟车丸③：

大黄 甘遂 大戟 芫花^① 青皮去白
槟榔 陈皮去白。各二两 木香半两 黄药 枳壳
去穢，麸炒 牵牛头末四两 轻粉一钱

右件为末，水丸，如梧桐子大，每服三
五十丸，临卧，温水送下，以利为度。

木香化滞丸： 治小儿宿食不消，心腹
满胀，呕吐壮热。

木香 三棱 青皮各一两 破故纸④ 黑
牵牛四两，炒取二两

右⑤用水为丸，如黄米大，每服二十丸，
温水下。

永类铃方

五积六聚

脾积、食积、血积， 简易秘方胜红丸、
金露丸、万病丸、解毒万病丸、顺气丸、秦
川煎红丸。见膈噎门。

五积，宜二十四味沉香 流气饮加三棱、
莪术，并胜红丸，常服，仍灸上、中脘。肾
积，灸关元、肾腧。

陈氏治癥瘕癖，气痞积聚，冷气血块，
宿食，吐痰水。用青黑大巴豆，勿令白膜破，
但去其壳，分作两片，清麻油略润之，空心
温水吞下一枚，以饮压之，少时腹内如火，
利出恶物，虽利不虚人。若久服亦不利。膜
破者不用。全而两头尖如枣核者，名刚子，
能杀人。

长葫芦万安散： 玉宵传此，治酒积。
锦纹大黄四两，微炒，槟榔半两，地扁蓄半
两，小茴香四钱，麦芽乙两半，瞿麦半两，
细末，每服八钱重，酒调，临卧服，仰卧，
夜半下恶毒。小儿急惊，灯心淡竹叶汤下二
钱重；妇人血积，酒调下；肾气，川楝子汤
下；淋疾，车前子下；疸疾，茵陈汤下；心
热眼疾，灯心山梔汤下；痔疾，枳壳汤；渴
疾，葛根汤下。

曾异庵煎红丸：

史君子一两，雷丸一两半，槟榔半两，
黑牵牛八钱，木香半两，净青皮一两半，天
花粉半两，草乌二两半，炮，香附子、三棱，
炮，各一两。 为末，皂角熬膏为丸，绿豆
大，每服三十丸，空心，冷茶下。

一方： 雷丸一两，槟榔四两，大伏子
半斤，黑牵牛一斤，莪术、三棱各一两，皂
角三斤，乾韭根一两。用井花水三升，捶碎
皂角授汁，绢滤过，瓦器熬膏，入前药末为
丸，汤使随所病宜药，煎汤下。

有肠胃因虚气癖于盲膜之外，流于季肋，
气逆息难，凝滞为痈脓，济生磨积丸、郎百
一选塌气丸。

经验万全丸： 治诸食积、气积、血气。

用石菖蒲去根须，锉如米大 半斤重，
用斑猫半斤，去足翅，同炒，慢火，不可烧
了，候菖蒲黄色，取出，拣去斑猫，用小布
袋盛菖蒲，两人牵制，去尽斑猫屑，止用菖
蒲，研为末，用米醋煮糊为丸，梧子大，每
二三十丸，随意加减，温酒或熟水下。如治
蛊胀，加香附子末，汤调下。治肿尤快。

① 人参：此下脱字，袖珍方作“木香”。

② 附末：袖珍方作“香附末”。

③ 舟车丸：袖珍方本方中无“黄药、枳壳”。

④ 纸：袖珍方此下注有“各一两”三字。

⑤ 右：袖珍方此下有“为末”二字。

受瘴结成气块，在腹不散。毕拔一两，
大黄一两，各生用，为末，入射香少许，炼

蜜丸梧子大，冷酒汤，空心。

经验秘方

积 聚

百应丸： 治年深日近痼癖气块，微癖
积聚，气积、滞积、酒食积，五脏停滞不消，
小便黄赤，四肢沉困。

麦蘖炒 神曲炒 丁皮 桂皮去粗皮 玄
胡索 缩砂仁 肉豆蔻各五钱 京三棱 广术
炮 雄黄去石 青皮去衣 枳壳麸炒，去穢 槟榔
代赭石 木香 各一两

右为细末，硝糊为丸，小豆大，每服五
十丸。小肠气，茴香汤下； 心痛，热醋下；
产后寒热腹痛，当归红花汤下； 内外积伤，
葱白汤下； 常服，茶酒或盐汤下，不拘时。

小青木香丸： 治饮食倍伤，胸膈痞闷，
或肚刺痛。

香附子去毛，半斤 五灵脂拣出土石，四两 牵
牛一斤，一半生，一半炒熟香，取头末半斤，净淘

右为细末，醋煮糊为丸，梧子大，每服
五七十丸，温水送下，食远服。本方止治前
证，偶有亲知妇人，病月水不通六七月，疑
有孕，久而方觉是病。一日，脐腹疼痛甚不
可忍，遂与药百丸，以红花汤煎酒送下，数
月之病立通。又一妇人，病心痛，号呼求救，
遂与药八十丸，令以淡醋煮木香送下，立止。
友人郭显卿都事，病心腹痞满，噎塞不结，
喘息作楚，令以萝卜子煮汤送下七十丸，临
卧服，明日饮食如故，遂久服，其病去矣。

简奇方同。

木香枳壳丸： 李父郁金事，常有大效。

木香 枳壳去穢，麸炒 枳实去心，麸炒 青皮
去穢 陈皮去白 京三棱酒纸裹 煨 广术炮 玄
胡索 香附子炒 去毛 槟榔去皮脐。各五钱 牵牛
四两，取头末二两

右为细末，姜汁打稀糊为丸，停饮不散，

一切所伤，心腹闭闷，每服四十丸，生姜汤
送下。

五积丸： 治积聚块硬，脐腹疼痛，两
胁胀满，不思饮食，及治寒气、怒恚气、忧
喜气，内结如杯，呕吐痰水，四肢羸弱，三
焦不和，中脘痞闷。

硝砂 乾漆炒 大戟面煮 甘遂 五灵脂
各三钱 广术炮 玄胡 丁香 大椒 枳壳麸炒
沉香 白术 青皮去白 陈皮去白 槟榔 木香
乾姜炮 鳖甲炙 当归 芍药 木通 泽泻
茴香盐炒 半夏汤浸七次 官桂 厚朴姜制 茯苓
白豆蔻 藿香 肉豆蔻煨 缩砂仁 巴豆去
油。各五钱 没药 乳香 血竭 麝香各二钱 大
黄 牵牛各二两 麦蘖炒 神曲烧。各三两 京三
棱炮，五两 青礞石甘锅中烧 牛膝酒浸 商陆酒浸
荒花醋浸炒。各半两

右为细末，醋糊丸，如梧子大，每服七
丸至十丸，食后临卧，温水送下。

杨子构内消化积丸：

陈皮去白 神曲 麦蘖 广术 京三棱
枳实各一两 雷丸五钱 萝卜子一两 沉香 木
香 益智仁 黑牵牛头末。各五钱

右为细末，面糊丸，如梧子大，或服四
十五十丸，食后，温水送下。

治酒面食积，停滞胸膈，肋肋作痛，诸
药不效者。

糖球子一两 陈橘皮 紫苏茎叶 甘草
各一钱

右作二服，水二大盏，生姜七片，煎至
一盏，去滓，稍热服，不拘时候，滓再煎，
以大便利为效。简奇方同。

木香三棱丸： 治肠胃积聚，上下不通，
利气、下痰、消食。

木香七钱 京三棱炮，净，切 石三棱择净 肉

豆蔻 搓去尘 广术 煨，净，切 鸡爪三棱 择净 青皮 去穢。各一两半 槟榔 削净，四两 巴豆 三十二箇，去皮，全仁者，轻手麸炒黑焦，内外色同为度

右同为细末，姜汁糊丸，如绿豆大，每服三五十丸，生姜蘸盐少许，细嚼，熟汤送下。食前服，则消宿食，利气下痰；食后服，则消新食，利气下痰。

经进一捻金散： 治新旧一切酒病。

丁香 木香 葛花 各一钱 葛根 三钱 雄黄 二钱，另研

前四味为散，入雄黄，再研匀，轻者服半钱，重者一钱，温酒下，二日，烟霞圣效方日进二服。无时。

六均丸： 治酒病，兼去风热，除肠中垢腻，诸积滞。

大黄 葛根 朴硝 槐花 牵牛 皂角 微焙过，去皮弦子。各等分

右为末，滴水丸，梧子大，每服二十丸，温水下，欲快利，临卧服五七十丸。

沉香消痞丸： 余昔岁宦游江南，因晨起空腹，常啜精姜煮酒，及四时绝不饮冷，虽盛暑烦渴，亦温煮酒解之。久而胃肺积热在中，更或心有郁结，乘怒强食，以致气不升降，胸腹胀满，噫声不绝，或三五日一遍，于饮食后气闭不通，必须吐去所啖之物，候腹胀空虚，气方稍通，病势将深，连日呕吐诸物不停，至胸满气塞之际，欲以喷嚏为解，用药搐之不嚏，物刺鼻亦不嚏，百般较料，终不胜其苦，命医治疗，或云寒，或云热，竟不能断果为何证。老医又云：醉饱莫侵房事，凡温中快气，养胃健脾，清肺和膈，化痰去滞，补虚进食等药，或散或丸，俱无效验，虽不甚卧床，拟待死而已。忽遇旧识汴梁张君宝，惠余此方，依法修制，服之十日，病减其半，未及两月，十分去九。既痊之后，或有时气不顺，一服即愈，经今十有余年，再不复发。是方诸书不载，盖处此方者，真良医也。余但遇斯患，即传授之，已效十余人矣。故叙述病源以志之，庶抱疾之人，服

之不疑也。

沉香 芦荟 枳壳 麸炒，去穢 硃砂 广术 火煨黄色。各三钱 广木香 二钱 胡黄连 五钱 麝香 一钱，另研 黑牵牛 微炒，取头末一两

右为极细末，好醋熬肥皂角于膏，和药为丸，如梧子大，每服四五十丸，加至八九十丸，临卧时，嚼胡桃仁一介，极烂，噙温水与药一处送下。忌肉湿面冷硬物，丸虽多，止微利而已。简奇方同。

诸积治男子妇人，经络不调，赤白带下，产后恶物不止。用锦纹大黄去粗皮，削净，一斤，切为方寸薄片，存碎者四两余上，十二两用紧炭火甘锅盛，烧微存性取出，于砂土内培过，入好木香一两，与生者同碾为极细末，每服三钱，病甚者加至五钱，脏腑虚损，止服三钱，小儿量岁数加減，俱用沸汤调下，酒调亦妙。心气痛者，热醋调。有孕勿服。烧者存性，生者微炙，治脾癖即效。

简奇方同。

治肚疼，杭州戴华甫传。

陈皮 多年者，去穢，三钱 木香 甘草 母丁香 各一钱

右哎咀，水煎，食前。简奇方同。

经验神芎丸： 消酒食，明目，暖水脏，服二十日，目明为度。

大黄二两 附子炮 青皮 陈皮 各五钱 牵牛头末 四两

右为细末，硝糊丸，梧子大，每服四五十丸，食后，温水送下。

三棱煎丸： 顺气宽中，消积滞，化痰饮，治中脘气痞，心腹坚胀，胁肋紧硬，胸中痞塞，痛，满闷，喘满短气，噫气不通，呕吐痰逆，饮食不下，脏腑不调，或泄或秘，并宜服之。

蓬莪术 煨切 萝卜子 微炒 乾漆 炒烟尽 青橘皮 去白。各一两 神曲 碎炒 麦蘖 炒。各一两半 杏仁 汤浸，去皮尖，麸炒黄色 木香 各五钱 硃砂 三钱，另研 京三棱 煨，切，捣罗为末，细者四两，用酒于石器内熬成膏子

右为细末，三棱膏子和为丸，如梧子大，

每服二十丸至三五十丸，温水饮汤送下，食后，日二三服。

取虫宣积丸：

京三棱炮 雷丸炮。各五两 黑牵牛头末十两，生用 大腹子取末七两，生用 蓬术二两 广木香一两

右为细末，和匀，用好紫色皂角半斤，去皮弦，截碎，水一大碗半，浸一宿，冬月两宿，捞去皮滓，铜磁器内熬数沸，白沫出为度，放冷，和匀药须揉到，丸如梧子大，每服四钱，五更时，用砂糖水，温冷不妨，天明去简奇方有利字。四五行，看取出是何虫积，孕妇休服，温白粥补之，忌生冷腥硬物，二日大有神效。

调中散： 治大人、小儿、妇人饮食过度，胸膈不利，呕吐吞酸，腹胀肚疼。江西刘则行太医常用方。

人参去芦 白茯苓去皮 白术炒。各一两 木香 不见火 乾姜炮。各四钱 香附子炒去毛，二两 藿香叶去枝梗 缩砂仁去壳 甘草炙 丁香 不见火。各一两

右为细末，每服一钱，热汤调下，姜枣汤尤好。

消积集香丸： 治久积滞气，胸膈痞结，噎气吞酸，呕吐恶心，胁肋胀满，心腹疼痛，肠鸣滑泄，水谷不消，面黄肌瘦，及疔疮癰疽聚结成块，见作无时，发渴疼痛，不思饮食。

京三棱慢火炮 广术慢火炮 青皮去穢，炒 陈皮去穢，炒 益智仁炒 川楝子炒 茴香微炒 舶上丁皮不见火。各一两 巴豆半两，和皮炒

右为细末，用好醋煮糊为丸，如绿豆大，每服五丸至七丸，食后，温姜汤下。如心气疼痛，煎艾醋汤送下，温酒亦可。秋夏加官桂一两，去粗皮，不见火。

七生丸： 治风热，去痰。

川芎 半夏 天南星 明矾 猪牙皂角 白僵蚕直者 全蝎各等分

右为细末，姜汁为丸，如梧子大，每服三十丸至五十丸，忌热汤，食前、临卧各一

服，如神。

沉香通气丸： 治积聚寒热，心腹闭满，胁肋刺痛，呕逆寒痰，气满不散，遍身骨节疼痛，寒热有时，荣卫不通，顺气和血，消进饮食，并皆治之。

京三棱慢火炮 丁香 陈皮去白。各一两半 玄胡索 木香 木通去皮 沉香 白术各一两 槟榔半两 广术慢火炮 枳壳麸炒去瓤。各二两 青皮去瓤 茴香盐炒 新罗参 白茯苓新者。各一两半 白豆蔻仁三两

右为细末，姜汁打面糊为丸，梧子大，每服三十丸或五十丸，温水米饮汤下，无时。医工梁提举加减经验。

消痞丸： 治一切积聚，冷物酒伤，心腹闭闷。

南星 半夏 紫芫花 霍山自然铜各等分 右为细末，醋煮荞麦面糊为丸，如梧子大，每服四丸、五丸，食后，生姜橘皮汤送下，温水亦可。大忌猪羊血。耿大监纯甫常用。

治心疼：

右用水红花并叶，煎汤服，或煎茶、造饭亦可。

灵砂丹： 治二十四般积证；脾积，不思饮食；肺积，上喘咳嗽；肾积，腰疼耳鸣；胆积，口苦舌乾；食积，口吐酸水；大肠积，风痔瘻；小肠积，五种淋涩；惊积，涎潮发搐；气积，四肢虚肿；风积，遍身麻木；水积，肚肿脚细；虚积，夜多盗汗；劳积，吃食不肥；冷积，脐腹疼痛；疟积，发寒发热；酒积，面色痿黄；忧积，翻胃吐食；血积，精脉不调；心积，心狂发热；肝积，令人眼涩；暑积，怕热眼涩；痢积，便脓便血；疳积，头发如柳；脾积，吃泥吃土。

杏仁十箇，去皮尖 南巴豆三十个，去皮膜油 好白面一匙 黄丹三钱

右先以杏仁、巴豆杀研极细，入黄丹研如泥，方入面一匙，滴新水为丸，如黄米大，每服三丸，比及取积，服药先服白粥三日，

除粥外，都休吃他物。服此药人，不以大小生活并不得做，亦不得高声唱叫，也不得往来行走，只可睡坐。若妇人病患，服药须令男子将药丸递于患妇口中，用饮子药下，服药人并不大便，十年证候，十日取下来，五年证候，五日取下，有孕妇人勿服。此方乃焚香拜授，一人止传一人，慎勿乱传，亦不得传货药者，及不孝无德之人，恐遭阴谴。

简奇方同。

治脾癖痞方：南康陈万户传，屡验。

石燕子一双 木鳖子四两

右件用大蒜不拘多少，和石燕子一处捣，和米醋一处和为泥，敷于患处，用皮纸封之，不住手按。如癖病软，速去药；如病人渴，饮小粟米汤。

医 林 方

积 聚

治积聚凝滞，三噎膈气，各从其类也。

肉积 硝砂、禹余石 酒积 神曲、麦蘖 血积 水蛭、虻虫、桃仁 气积 雄黄、麝粉、半夏、天南星 食积 巴豆、荆三棱、广茂 膈上气 厚朴、枳实、枳壳

酒癖丸：消酒积。

甘草 半夏 生姜制 白茯苓 神曲 麦蘖 大戟 葛根 雄黄 已上各半两 巴豆二钱，去油

右为细末，水浸饼为丸，如桐子大，每服七丸，生姜汤送下，以利为效。

万应丸：治酒积通身黄肿。

荆三棱 乾葛根 大戟 芫花 已上各等分 巴豆少许

右为细末，水面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，煎生姜汤送下，取下水为效。

治食劳黄，目黄，身黄者。

皂矾 不以多少，砂锅子木炭烧通赤，用米醋内点之赤红

右为细末，枣肉为丸，如桐子大，每服二三十丸，食后，生姜汤下。

沉香消痞丸：宽中顺气，消积化痰，心腹疼痛，两胁注闷胀满，不思饮食。

木香 半两 白术二两 荆三棱 广茂各二两 陈皮一两半 槟榔一两 大黄二两，纸裹烧 牵牛头末，五两

右为细末，水面糊为丸，如桐子大，每服三五十丸，食后，温水送下。

聚积药：

巴豆一两，去皮 黄丹三两 白面三两

右先将巴豆水煮三十遍取出，三味同和成饼子，又用水煮熟放冷。

密陀僧一两 大榆钱一钱半 五灵脂 史君子 狗脊 黑牵牛头末

右件各等分，为细末，与前药末研烂同和丸，如绿豆大，每服二十丸，冷水送下，取出病物为效。

烟霞圣效方

积 聚

金露丸：疗腹内积聚，癥癖气块，大如拳者，久患年深，及有黄疾水，朝暮咳嗽，兼治积年冷气，时时发痛如虫咬，不可忍者。又治十种水气，反胃吐逆，饮食不散，痔漏肠风，妇人经脉不通，遍身顽麻，不知痛痒，

有似虫行，足热，夜卧不安，睡语无休。更治五邪，梦与身交，渐渐瘦损。臣服此药，旬日见效，表进，系景德六年八月二十日记方于后。

菖蒲 紫苑 防风去芦 人参 茯苓 川芎炒 桂心 熟乾地黄 贝母炙 鳖壳用蜜炙黄色 枳壳汤浸，去穢 甘遂炒 乾姜 桔梗 蜀椒

吴茱萸 柴胡_{去芦头} 厚朴_{去粗皮,姜制,炙黄色} 草
乌头_{已上各半两} 黄连_{一两} 巴豆_{三两,醋煮烂,去油}

右件二十一味,除巴豆煮烂,去油尽外,
一处为细末,入巴豆霜,一处搅匀,用醋打
面糊为丸,如绿豆大,每服五七丸,临卧,
米饮汤送下。治男子妇人五癆七伤,硬块取
积,治嗽定喘,兼治酒食劳黄,大有神效也。

金露丸: 治心腹胀满,痃癖气块如碗
大者,黄瘦呕逆,四肢沉重,上气郁结,血
气冲心,膀胱、两胁、彻背连腰疼痛如刀刺。
十种水气,八种反胃,气噎胸,五般淋病,
一切骨蒸,顽麻,半身不遂,眉毛退落,皮
肤燥痒,常如虫行,手足烦热,夜惊,梦与
鬼交,泄精无度,年月深,结成劳病,久不
能疗,昏昏如醉,小儿暗惊,妇人月水不通,
室女经脉阻滞,羸瘦不思饮食,但服此药,
无不愈痊。

茯苓_{三分} 猪牙皂角_{三分,去皮,炮} 官桂_半
两,去皮 附子_{半两,去皮脐,炮} 厚朴_{三分,去粗皮,生}
姜制 桔梗_{三钱} 菖蒲_{半两} 黄连_{半两} 柴胡_{半两}
吴茱萸_{半两} 乌头_{半两,去皮脐,炮} 川椒_{半两,去合口}
乾姜_{二钱} 紫苑_{二钱} 人参_{二钱}。右一十五味,为细末
又甜葶苈_{半两} 巴豆_{去皮,三钱} 续穗子_{半两,去皮}

右三味,一处同醋一升煮尽,于铫子内
煮,合色同巴豆赤色,取出巴豆,去油,与
前药同研得匀,炼蜜和丸,成一块,于臼中
杵一千下,丸如梧桐子大,每服五丸,空心
白汤下,未动时,再服为度。

黑神丹: 取远年近日酒食积病。

荞面_{六钱} 川大黄_{一两} 槟榔_{一对,拣尖用} 细
墨_{四钱半}

右件同为细末,用冷水和成,分作一十
三丸至一十五丸,用文武炭轻火烧动,每服
一丸,如服药人,住食一日,临卧,醋半盏
浸药如泥,研如面糊相似,先吃一口醋,如
服药后,又一口醋送下。怕病人来日早晨脏
腑有无,但服白粥三二日,忌生硬物。如见
脏腑似痢疾,鱼脑相似,休怕,三二十遍不
妨,其病大也;痢不见三两遍,若脏腑大小

便痢病见效。华山有一道人,送与丞相,话
间不知言间。

鬼胆丸: 治远年日近诸般积物,取之
必效。刘先生传方。

皂角_{四两,去皮子} 巴豆_{二十个,好者,去皮心油,}
生用,研碎

右件细末,研浓墨水丸,如皂子大,每
服三丸,临卧,浆水送下,大便显出积物为
效。

大黄醋煎丸: 治远年日近积病铁罐。

刘先生传方。

川大黄_{末,极细者,四两} 酩醋_{一升}

右件二味同煎,熬至如稀面糊相似,和
成剂,放在磁器内,如遇用药,秤一两,分
作小块,男子温嚼送下,妇人墨醋汁送下。
可三两时辰,积物下为效,后服白米粥补之。
忌生硬冷物。

换神丹: 治一切酒病,通身黄肿,不
思饮食者,并皆治之。大名府王总管宅内散
施此方。

黑牵牛_{一两} 葛根_{一两,锉} 缩砂_{三十个,去皮}
右件为细末,每服一大钱,用热酒调,
空心送下,更用热酒一盏,再服,大有神效。

酒癖丸: 治男子妇人一切酒食反^①伤,
日久成积,心腹胀满,两胁刺疼,每服二丸,
食后细嚼,烧生姜送下。伤食后,温水下;
心气疼痛,醋汤下,量虚实加减;常服,食
后一丸,茶酒任下。

寒食面_{半斤} 神曲_{三两} 雄黄_{三钱} 巴豆_五
十个,去皮心膜,不去油

右件为细末,滴水丸,如梧桐子大,窖
乾,用谷糠同药丸一处炒,令糠焦为度,每
服二三丸,茶酒任下,不拘时候。怀孕妇人
不可服。

酒病丸: 酒疸身黄,饮食减少。

葛根_{不以多少}

右为细末,用猪腰子一个,批破,用药
三钱,烧熟服。

① 反: 普济方卷一百七十五积癖门作“所”。

神曲丸：酒食所伤，如常服，消酒进食，破远年近日积气，并皆治之。

蒜不以多少 神曲不以多少

右三味，捣匀成膏子，加乳香。加神曲一片，乳香五钱，丸如桐子大，每服十五丸，盐汤下。

酒癖丸：出相州韩供奉宅。

川黄连一两 巴豆半两，和皮用

右二味，捣罗为细末，雄黄一分，别研，令极细，与前二味同研匀，用寒食曲一十两，如无，以白面代之，与前三味同研极匀，滴水和丸，桐子大，用平底儿铛，于木炭火上，不住手搅之，直候水内浮为度，每服一丸。常服治酒食所伤。如是伤酒，每服二丸，烧生姜一块，细嚼，酒送下。

治诸积病。

大戟二两 芒硝二钱

右件二味，同为细末，每服三钱，一大盏水，煎八分，去滓，温服，小油两匙同饮，略过两三行，如人行十里，不动，二钱服之，再勾忌一切生硬冷物。

酒癖丸：

麦蘖 大麦蘖好，不以多少，醋浸半日取出，炒如芽子熟取出，糠子芽子在，炒乾

右为细末，醋打面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，热酒送下，不计时候。

松烟饼子：治一切块癖，劳气，瘕聚积。

细墨烧 芫花煮 青礞石 大戟 乾漆

五灵脂 荆三棱 广茂 蜜陀僧 陈皮 牡蛎煨。各半两 巴豆一两，去皮，醋煮过，用三重纸裹烧，大枣十四个烧 白丁香 硃砂 虻虫 斑毛各一分

右为细末，醋糊为丸，如皂子大，捻作饼子，每服二饼，擘破，面汤送，妇人醋汤下。休息痢，妇人赤白带下，并皆治之。

破癖汤①：疗癖证。出千金翼方。

白术三两 枳实②三两 柴胡三两

右切碎，水五升，煮取二升，温作三服，服三十剂，永差。忌桃李雀肉，一切发病之物。

疗痃癖：

桃仁六升，去皮尖双仁，炒 豆豉六升，乾暴，去皮，炒，捣 乾姜一两，生捣罗 川椒三两，去目并闭口者，捣罗

右捣桃仁如脂，合捣千杵，如乾，可入蜜少计，捣令得所，可丸桐子大，每服三丸，空心酒下，日进三服。

疗鳖臑：因食鳖触冷不消而生臑者。出广济方。

右一味白马尿一升五合，温服之令尽。寿域神方鳖臑，用白马尿一盏，温饮之，即消。卫生易简方同。

万安丸：治一切所伤。

黑牵牛二两，取一两二钱头末

右为细末，醋浸宿，饼如糊相似，就药末和丸，如绿豆许，每服七八丸，加减服之，水送下。

施圆端效方

诸 积 聚

雄松散：治酒积、酒疸，虚劳危困。

磁州李氏方。

雄黄 甘草 甘松 木香 大黄各二钱 丁香二十箇 巴豆一十二箇，去皮出油，另研入

右为细末，每服半钱，清茶调下，至一

钱，临卧微利，米粥将理。

全真丸：治三焦气壅，结痞心胸，大便不通，伤寒下证，已服承气不利，服此百粒，安稳而通。钱青它传燕山名效方。

川大黄 商枳实面炒 槟榔 黑牵牛各等

① 汤：千金翼方作“方”。

② 实：千金翼方此下注有“炙”字。

分，一半生，半炒

右为细末，滴水为丸，如梧子，每服五七十丸，米饮下，以大便和利为度。去槟榔、枳实，加黄芩、滑石一倍，名藏用丸。治心腹大痛，胀满，大小便不通，潮热燥渴，服紧峻药，必吐了，服此五七十丸至百丸，必通。服药过多，肛门下燥结不得便，即用提盆散导之。

提盆散：治大便秘涩，服药转取不得通者。邯郸王彦文方。

沧盐版块，三钱 屋檐烂草节七箇

右为细末，同研匀，每用半钱至一钱，竹筒吹在肛门内寸深，立效。

消滞丸：治酒食气伤，心腹痞闷，刺痛，积滞不消。古洹苏子敬方。

黑牵牛二两，炒 香附子炒 五灵脂各一两

右为细末，醋糊为丸，如豆大，每服二十丸，生姜汤下，食后服。

圣红丸：治酒食过伤，心腹痛疼，痞闷不消。船传二传。

巴豆二十五箇，和皮生用 杏仁七十五箇，生用 铅丹一两半 白面四两

右以先二味研烂，次下丹、面，研匀，滴水为丸，如大豆大，每服三四丸，新水送下，食后服。

磨积食劳丸：治食劳黄病，瘦弱，年深，嗜食生味，米、麦、盐、土不正之食，

积固虫多，使生癖块，面体痿黄，渐令困弱。

南昌阮十五郎方。

寒食面半斤 巴豆霜，二钱半 雄黄三钱半，

另研 白牵牛 南青皮 陈皮各半两

右为细末，和匀，水为丸，如梧子大，晒乾，麸炒熟，每服一丸，随粥饮下，日进三服，其效如神，百日痊愈，半年如故。

罗汉丸：治一切酒食所伤，化痰涎，行滞气，消痞痛。普济加藏方。

缩砂仁 乌梅去核，切，焙 丁香 胡椒各一百粒 巴豆五十箇，取霜

右为细末，醋糊为丸，如绿豆大，每服五七丸，茶酒任下。

贴脐饼子：治虚中积滞，腹胀痞痛，大小便不通。

穿山甲炮燥 五灵脂 巴豆去皮 大蒜去皮。各三钱

右为细末，同研如泥，作饼子，如当三钱大，绵裹一饼，安脐中，著物系定，觉热，药行宣取效。

三棱没药丸：治远久沉积块痞疼闷。杜子茂方。

京三棱炮 广茂燥 槟榔 鳖甲醋炙 石矾烧赤 青皮 乾漆炒烟尽 雷丸各半两 丁皮 硃砂 没药各二钱

右为细末，醋糊为丸，如绿豆大，每服五七丸，白汤下，食前，日进四服。

新 效 方

保和丸：治食积。

山楂肉三两 神曲二两 陈皮一两 半夏一两 白茯苓一两 连翘半两 萝卜子蒸，半两

右七味，末之，粥和丸，梧子大，姜汤下，或加白术二两。玉机微义每三四十丸，白汤下。

阿魏丸：治肉积。

阿魏一两，醋煮 黄连六钱 山楂肉一两半 一方加半夏，以皂角同煮透，晒乾，一两 石硷三钱

右三味末之，醋煮神曲丸，梧子大，每

服五六十丸，用白术三钱，陈皮、茯苓各一钱，咬咀，作一服，煎汤送下。脾胃虚者，须补脾胃药作汤使，切不可单服。

青礞石丸：治食积，去湿痰。

法制硝三钱，用十分提净者，腊月内悬风中化之 南星 青礞石杵碎，焰硝等分，同煅过，另研 半夏 茯苓五味各半两

右六味末之，神曲糊丸，梧子大，每服三五十丸，温水下。一方加苍术半两，滑石

一两。

大温中丸：治食积黄肿。

针砂一十两，醋炒令红，醋淬七次，再炒，另研 陈皮 苍术 青皮 厚朴 三棱 蓬茂六味各五两 甘草二两，用生 香附一斤

右九味末之，醋糊为丸，梧子大，每服五七十丸，空心，姜盐汤下，午食前，晚食前，并温酒下。脾虚者，以白术人参作汤使下。

乌梅丸：治酒食积，下气消痰。

乌梅去仁，不去核 生姜各一斤 半夏汤泡三次，切碎 白矾各半斤，为末

已上四味，同杵碎，置瓷器中，盒数日，发过焙乾。

神曲 麦蘖 青皮 陈皮 莪术 枳壳 丁皮 大腹子八味各四两

右十二味末之，水发为丸，绿豆大，三五十丸，食后温水下。一方加黄芩、黄连各二两。

又方：

半夏汤泡，切片 生姜切碎 乌梅去仁留核。三味各半斤 白矾二两，作末

已上四味，拌匀，置瓷器捺实，盒过数日，晒乾，或焙乾。

山查肉 陈皮各四两 香附 甘草炙 连翘三味各二两 萝卜子一两，蒸

右十味，丸法、服法同前。

玉机微义

积 聚

五藏积方

东垣肥气丸 伏梁丸 痞气丸 息贲丸 奔豚丸^①。方并见东垣试效方。

按：已上诸方，宜随证加减用之，所谓益元气，泄阴火，破滞气，削其坚也。

吐剂

瓜蒂散^② 方见咳嗽门。

按：吐法意略具前，宜兼看各门吐例。

倒仓法

丹溪曰：人之七情厚味，停痰瘀血，互相纠缠，日积月深，郁结成聚，甚者如桃核之穰，诸般奇形之虫，成于中，形于外，发为瘫痪，为劳瘵，为蛊胀，为癰疾，为无名奇病，宜行此法。用黄牯^③牛肉，择肥者，买一二十斤，长流水煮糜烂，融入汤中为液，以布滤出粗滓，取净汁，再入锅，文武火熬成琥珀色则成矣。每饮一钟，少时又饮，如此者积十数钟。寒月则重汤温而饮之。病在上者，欲其吐多；病在下者，欲其利多；病在中者，欲其吐利俱多，全在活法而为缓急

多寡也。须晴明日早，于一室明快不通风处，以安病人，视所出之物，可尽病根则止。吐利后或渴，不得与汤水，其小便必长，取以饮病者，名曰转^④回酒，与一二碗，非惟可以止渴，抑且可涤濯余垢。睡一二日，觉饥甚，乃与粥淡食之，待三日后，始与少菜羹，自养半月，觉精神焕发，形体轻健，沉疴悉除，其后须五年忌牛肉。

消导之剂

御药院方助气丸：治三焦痞闭，胸膈满闷，气不流通，蕴结成积，痰癖气块，并皆治之。

京三棱 莪术各炮，二斤 青皮 陈皮并去白 白术各十五两 槟榔 枳壳 木香各十两

右为末，糊丸如梧子大，每五十丸，煎水下。

按：此治诸气积药也。然世俗治积之方，

① 肥气丸、伏梁丸、痞气丸、息贲丸、奔豚丸：方并见本书卷一百一十一积聚门三。

② 瓜蒂散：方见本书卷一百二十咳嗽门七。

③ 牯：玉机微义作“牡”。

④ 转：玉机微义作“轮”。

多兼气药，欲其气化而积易散，殊不知气虚者，何以抵受？中夹热者，岂不助火反伤气耶！故用者，宜分虚实寒热选使。况此方杂削气之药过半，而云助气，恐未必然也。

三因散聚汤 方见本方。 济生大七气汤^②
方见严氏济生方。

按：此二方，治聚之剂也。然聚瘕用汤荡涤之意，亦要随脏气虚、实、寒、热而增损之可也。

东垣草豆蔻丸^③： 治酒积，或伤寒冷物，胃脘痛，咽膈不通。

草豆蔻 煨 白术 各一两 大麦蘖 神曲 各炒
黄芩 半夏 各半两 枳实 炒，二两 陈皮 青皮
乾生姜 各二钱，炒 盐 半钱

右为极细末，汤浸蒸饼丸，如绿豆大，每服百丸，煎水下。

按：此治酒积饮积药也，入气血之分。

广术溃坚汤^④： 治有积块，坚硬如石，形如拌^⑤大，令人坐卧不安，中满腹胀。方见胀满门。

宝鉴香壳丸： 破痰癖，消瘕块及冷积。

木香 丁香 各五钱 京三棱 性，酒浸一宿 青皮 广术 性，酒浸一宿，用去皮巴豆三十粒同炒巴豆黄色^⑥
枳壳 炒 川楝子 茴香 炒，各一两

右末，醋糊丸，如梧子大，朱砂为衣，每服二十丸，姜盐汤下。

按：此治气积、寒积之剂，下焦药也。

丹溪阿魏丸： 治肉积。

连翘 半两 糖球子 一两 黄连 六钱半 阿魏 一两，醋煮作糊

右为末，用阿魏糊丸，如梧子大，每服三十丸，白汤下。

保和丸^⑦ 方见新效方。

按：此二方食积药也。又此方治痰积、饮积之剂。丹溪曰：脾虚者须以补脾药下之，切不可独用。虚虚之祸，疾如反掌，盖慎之也。气实新病，宜于攻下，诸方选用，又不必拘此。

宣明三棱汤^⑧： 方见宣明论。

按：此治瘕瘕之剂，气血药也。然瘕者虽硬，而忽聚散，即聚也，属阳气也。经云血不流而寒薄，故血内凝而瘕，盖又属血尔，固当兼治之。此方亦可以推其变，从虚实加减而轻重之可也。

谨按：针经备阴络伤^⑨汁血相搏并合成积，或脏气传受，乃^⑩子和论七情为郁，皆元气自病，不系伤诸饮食致者，当先调理，不可妄下，故已上五脏方，消导法宜选用，气虚弱甚者，又宜消息，此养正积自除之意。若伤诸饮食致者，元气未病，初非下之削之不可。然治之不早，元气日减，正气日偷，方用下削而能获安者，实侥幸焉。至是者亦宜上法，先补后攻可也。医反是之，多致误尔。若积郁在身，形气饮食如常者，则已下削坚之方，或吐或下，的在选用，衰其大半，宜渐除之。否则，失几后时而不救者多矣。然有除之未尽，元气未复，而使内纵口味，恣七情，病遂复起者，亦不鲜矣。呜呼！世，道不古，人之不谨致积，又不能归罪于己，安心调理，卒致殒没，不得以尽其天年者，固不足惜，然医之不能精明其道，误人生命者，岂无所报耶！

削坚之剂

杨氏木香槟榔煎丸^⑪ 方见医方大成。

按：此治肉积寒积药也，入气血之分。

局方丁香脾积丸^⑫ 方见医方大成。

按：此治寒冷食积药也。

① 散聚汤：方见本书卷一百十二积聚门四。

② 大七气汤：方见本书卷一百十一积聚门三。

③ 草豆蔻丸：玉机微义其组方为“泽泻一分，小便数减半 柴胡二分或四分，消详胁痛多少用 神曲 姜黄各四分 当归身 甘草 熟甘草 青皮各六分 桃仁汤洗去皮尖七分 白僵蚕 吴茱萸汤洗去苦烈味，焙乾 益智仁 黄芪 陈皮 人参各八分 半夏一钱，汤炮七次 麦蘖面炒黄一钱五分 草豆蔻仁一钱四分，面裹烧，面熟为度，去皮用仁 右为极细末，桃仁别研如泥，入末研匀，汤浸蒸饼，丸如梧子大，每服三五十丸，热白汤下，食远服”。

④ 广术溃坚汤：方见本书卷一百三十胀满门一引东垣试效方。

⑤ 拌：玉机微义作“盘”。

⑥ 色：玉机微义此下有“去豆”二字。

⑦ 保和丸：方见本卷引新效方。

⑧ 三棱汤：方见本书卷一百十积聚门三引宣明论。

⑨ 伤：玉机微义作“阳”。

⑩ 乃：玉机微义作“及”。

⑪ 木香槟榔煎丸：方见本书卷一百十二积聚门四引医方大成。

⑫ 丁香脾积丸：方见本书卷一百十二积聚门四引医方大成。

邓山房感应丸：治食积，化宿滞。
黑角沉香 木香 檀香 丁香 陈皮
青皮 黄连 砂仁 香附子 半夏 三棱 煨
蓬术。各一两，为细末 肥乌梅 百钱重 巴豆 三百粒，
肥白者，去衣膜心

右用磁器一只，盛巴豆，上以梅肉盖之，
却用米醋浸过与梅肉平，于甑坐蒸至极熟，
以巴豆红色为度，却搗二件如泥，用糯米饭
和前药匀，捣千百下，丸如萝卜^①子大，每
十丸，汤下。

按：此下气积、食积药也。

宣明积气丹^② 方见宣明论。

按：此下饮积、气积、肉积、水积药也。

本事礞砂丸^③ 方见医方大成。

按：此下肉积、气积例药，因其中用白
芷为散水行气，故更言治痰饮也。

破积导饮丸：治积块坚破^④，饮食不
消，心下痞闷。

木香 槟榔 陈皮 青皮 枳壳炒 枳
实炒 广术炮 三棱炮 半夏 神曲炒 麦蘖
乾生姜 茯苓 泽泻 甘草炙。各半两 牵牛
头末，六钱 巴豆 二十粒，去皮心油

右细末，入巴豆霜令匀，姜汁糊丸，梧
子大，每三十丸，温姜汤下。

按：此治饮积、酒积、气积药也。然世
俗方，类此者甚多，大抵多合以热剂，不能
以尽病情之变，唯此方庶几，用者自宜取择。

三因破饮丸^⑤ 方见咳嗽门。

晞露丸：治伤寒于内，气凝不流，结
于肠外，久为癥瘕，时作疼痛，腰不得伸。

广术 三棱各酒浸、一两 乾漆炒，五钱^⑥ 茴
香炒 青皮 雄黄 川山甲炮。各三钱 礞砂
四钱，研 轻粉一钱 川乌五钱，炮 麝香 半钱 巴
豆 三十粒，去壳，同三棱、术炒黄色，去巴豆不用

右细末和匀，姜汁糊丸，梧子大，每三
二十丸，温姜汤下，空心服。

按：此治肠覃寒积之剂也。

宝鉴见兜丹：治妇人石瘕，状如怀子者。

附子四钱，炮 鬼箭羽 紫石英各三钱 泽

泻 肉桂 玄胡 木香 各二钱 血竭一钱半 水
蛭一钱，炒烟尽 槟榔二钱半 桃仁炒，三十介 三棱
五钱 大黄二钱，同三棱酒浸一宿，焙

右各研匀，酒糊丸，梧子大，每三十丸，
食前，用盐汤或酒下。

按：此治血积药也。

温白丸^⑦ 方见和剂局方。

按：此治食积寒积药也。

经验方塌肿神应丸：治诸肿虫毒，肚
胀如鼓，脾癖，癥瘕气块，上喘气急，咳嗽，
倚息不得脐^⑧，服药不效者。

三棱 莪术 青皮 陈皮 乾漆烧。各一两
芫花七钱半 大戟三钱 礞砂 巴豆霜 各一钱

右前药，和一处，用好米醋一大碗，慢
火上煮醋乾为度，取出晒乾，碾为末，醋
和作丸，如梧子大，每四五十丸，生姜汤下，
五更服。随用椒目六两，萝卜子半斤，炒香
熟，用手帕盛，于患处熨，如冷再炒，熨至
再三，大小便行后，才住熨，以温稀粥补
之。

按：此治癥瘕之剂，饮积、气积、水积
血积药也。

圣散子^⑨ 方见卫生宝鉴。

按：此气血药也。

谨按：治积之方，气实者，故宜峻削，
故古方多相类，近世又多用推逐之剂，如剪
红丸、蜡丸，去积亦是一法。但不分气、血、
虫、物诸积之异，人之虚实不同，往往
误人，故皆不录。其或可吐者，宜从子和之
法，气虚羸弱者，观东垣诸方，已启其微，
用者当自求其意而为通变可也。

① 白：玉机微义作“萝卜”。

② 积气丹：方见本书卷一百十七积聚门三引宣明论。

③ 礞砂丸：方见本书卷一百十二积聚门四引医方大成。

④ 破：玉机微义作“硬”。

⑤ 破饮丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。

⑥ 炒五钱：玉机微义无此三字。

⑦ 温白丸：方见本书卷一百十一积聚门三引和剂局方。

⑧ 脐：玉机微义作“睡”。

⑨ 圣散子：方见本书卷一百十二积聚门四引卫生宝鉴。

寿域神方

痞积部

治痞证。用信三钱，五倍子炒乾三钱，马牙硝二两，为末，面调成膏，摊于痞上，用青绢洗湿，盖药上，用熨斗熨之，如乾再以水湿，再熨三五次，候十分乾燥为度。

治癥瘕。用吴茱萸三升，捣碎，以酒和煮令熟，布裹熨癥上，冷易之，癥当移去，频熨即消。亦用酒煮牛膝，常服极妙。

心腹寒冷，食饮积聚结癖。用椒目二两，巴豆一两，去皮心，熬、捣，以枣膏丸，如麻子大，每服二丸，姜汤下，痛止。

伏梁气在心下，结聚不散^①。方见圣惠方。

一方：多取商陆根，捣，蒸之，以新布遮腹上，将药铺著布上，冷易之，昼夜勿息。

痞气病腹中作块。用雄黄、明矾各二两，研细，先将二两，水糊和成膏，纸摊，贴于患上，即效。如不效，再将二两调贴，须看贴药之后，大便如白脓之状，乃见愈矣。

鳖瘕伏在心下，手揣见头足，时时转动。用白雌鸡一只，不要喂食，一宿天明，猪脂煎饭喂之，出其屎，无问多少，放于铜器中，以溺和之，火上熬乾为末，白汤调服方寸匕，日四五服，须消尽乃止。常喂鸡取屎，好了桑^②鸡单食之。

心下有物大如杯，不得卧者，以葶苈，熬，大黄、泽泻各二两，为末，蜜和千杵，丸如梧子大，空心，醋汤服二丸，日三服。

膜外气及气块，用玄胡索，不拘多少，为末，猪胰一具，切块炙熟，蘸药末食之。

食鱼肉等物，成癥结在腹，并诸毒气。用狗粪三盏，烧存性，为末，绵裹，酒五钟，浸二宿，取清酒，分十服，日二服，已后，日三服，服尽，所食癥结即出矣。

一方：以巴豆一枚，去心皮熬之，椒

目十四个，豉十六粒，合捣为丸，如麻子大，白汤服二丸，当吐利。如吐利不尽，更服二丸，得吐利尽即瘥。

久积冷，不下食，呕吐不止，冷在胃中。以半夏五两，汤泡捶碎，白面一两，以水搜作棋子大，水煮令熟为度，晒乾为末，每服二钱，用生姜醋汤调服，不拘时。

食鱼肉，腹中胀满，渐成癥瘕，痛闷不止，饮食少进，日渐羸瘦。取水中石子数十枚，火烧赤，投五升水中七遍，即热饮之，如此三五度，利出癥瘕妙。

胸膈痞闷，肚腹胀满。用木香、沉香、乳香各半钱，为末，以巴豆，去皮油二钱，枣二箇，去皮捣成膏，和药收之，每服一丸，如绿豆大，凉水送下。如欲利三行，先吃凉水三口，然后服药，如欲五六行，依数先饮水。

小腹坚大如盘，胸中满，能食而不消。用曲末方寸匕，日服三次，神效。卫生易简方同。

治痞。用水中长蕨菜，淡煮吃，三日，即打下恶物，仍要忌盐一月方安。卫生易简方同。

一方：用三春柳^①卫生易简方观音柳。煎汤，露一宿，至五更，饮数盏，痞自消。

蛇瘕。凡蛇精乃液抛沾菜上，人误食之，腹内成蛇，或食蛇肉，亦作蛇瘕。其人常饮食之即吐。卫生易简方此下有腹中如蛇四字。用赤头蜈蚣一条，为末，分服，酒调下。

蛟龙瘕。用寒食饭三升，每服五合，日三服，遂吐出蛟龙，有头尾。卫生易简方同。

^① 伏梁气在心下积聚不散。方见本书卷一百十积聚门二引圣惠方。

^② 桑：按文义应作“杀”。

卫生易简方

积聚癥瘕

治男妇五般积气成聚。用牵牛一斤，生捣末八两，余滓于新瓦上炒香，放冷，再捣取末四两，共十二两，拌匀，炼蜜丸，如桐子大，患积气至重者，三五十丸，陈皮生姜汤下，空心，临卧服。

治癥，腹中有物，硬如石，刺痛。用虎杖根一斗，乾捣，酒渍饮之，日三服。

治癥熨法：

用茱萸三升，碎之，酒和煮熟，布裹熨之，冷更炒，更番熨。

治卒暴癥，腹中有物，坚如石，痛欲死。用蒴藋根一小束，洗，沥去水，细擘，酒二升，浸三宿，暖温，服五合至一升，日三。若欲速得服，于热灰中，温令味出服之。此药无毒，大验。

治积聚癥瘕，并去三尸，益气延年。用雄黄二两为末，九度水飞过，入新竹筒，以蒸饼塞筒口，蒸七度，用粉脂一两，丸如绿豆大，日三服，酒下七丸、十丸。三年后，百病皆除，永不饥渴。

治癖。用大黄十两为末，醋三升，白蜜两匙，同煎堪^①丸，如桐子大，一服三十丸，生姜汤下，以利为度，小儿减服。

又方：用郁李仁，汤去皮，与面和捣为饼，如乾，著淡水作饼，如病人掌大，为二饼，炙黄熟，空腹食一枚，当快利，如不利，更食一枚，或饮热粥，以利为度。若至午后，利不止，即以醋饭止之。病未尽去，一二日后，更进一服，以病尽为限。不得食酪及牛肉，无不效。

治疰癖癥结及诸虫，并马毒疮。用马齿苋，和盐醋煮一碗，空心食，有虫尽出，汁涂疮。

治腹中疰癖诸块。备预百要方气块。用雄雀尿

和乾姜、桂心、艾等分为丸，百要方蜜和丸。空心，米饮服十丸。

又方：用鳖甲烧黄，合河梨勒皮、乾姜等分为丸，空心服三十丸。

治鳖瘕。用新熟赤黍米，淘取泔汁，生服一升，不过三度愈。

治痞。用绿矾四两为末，面二两，作皮包矾，蒸熟，以胡桃仁十箇，杏仁二十四箇，去皮尖，胡椒三十粒，共捣如泥，丸如桐子大，每服二十丸，空心温酒下。如剂硬，加熟蜜丸。

又方：用木鳖子七枚，去壳捣烂，好醋拌匀，以精猪肉四两，薄切涂药，灸^②熟，令患者旋嗅旋吃，服月余日愈。忌煎炒物。

治鳖瘕。用胡粉、黍米淋汁，温服大效。

治疰癖气块。用桑柴灰汁三升，鳖一枚，同煮如泥，去骨，再煮如膏，丸如桐子大，每服十丸，随食饮下。

治男妇气瘕，小腹坚结如杯盘，妇人月候不通，往来潮热，或痢，羸瘦。用地黄三十斤，杵，绞汁，乾漆一斤，为末，慢火熬稠，丸如桐子大，每服五七丸，温酒下，无时。

治一切积聚，气胀，两胁膨满，无问新久。用大黄三两，黑牵牛头末一两，硃砂三钱，梔子半两，轻粉二钱，共为末，炼蜜捻如小铜钱大厚，食后，细嚼三饼，温酒送下，临卧，如行，粥补之，虚实加减服。

治积聚，心腹痞满，呕吐不止。用皂角一铤，一尺二寸，烧留性，盆合于地，土壅勿令出烟。巴豆十二箇，去壳，以面一两，同炒黄，为末，醋糊丸，如绿豆大，每服十丸，食后盐汤下，约量加减。

治一切积聚，疰癖气块，及大小结胸痛，

① 堪：卫生易简方作“熬”。

② 灸：卫生易简方作“炙”。

不能抑按。用南星、半夏、芫花、自然铜，生用，等分为末，醋糊丸，如桐子大，每服五七丸，食前，温汤下。

治腹内积滞，毒气，春宜无病。用槟榔、郁李仁等分为末，每服三钱匕，蜜水调下，无时。

治秋夏之交，露坐夜久，腹中痞，如群石在内。用大豆半升，生姜八分，水二升，煎一升，顿服差。

治心下坚如盘。用枳实去白，麸炒，一钱半，白术三钱，水一盂，煎七分，温服，其坚即散。

治腹中癖块。用大黄、朴硝等分，为末，以葱蒜研烂，和匀如膏，厚摊绢帛上，贴患处，即消软。

治食积、酒积、气积，诸般积块，翻胃噎塞，呕逆，心膈胀满，咽酸，口吐清水，面黄肌瘦，饮食少进，五劳七伤，山岚瘴气，水肿积热，痰壅，痈疽肿痛，淋沥，妇人蛊胀，寒热，黄瘦，月水不调，赤白带下，鬼胎，产后诸疾，小儿五疳虫积，误食毒物，并宜服之。用槟榔、大黄、商陆、贯众各半斤，三棱六两，莪术四两，雷丸、芫花各二两，已上四味，俱醋煮焙乾，木香二两，牵牛二斤，取头末十两，二两入药，八两发丸时四次为衣。先用苦楝根皮一斤，水一小桶，熬数沸，去皮，入皂角去皮子一斤，再熬数沸，去皂角，入茵陈半斤，再熬数沸，去茵陈，入藿香四两，微熬，待冷澄清，用小粟米饭为母，以药水发药末为丸，如绿豆大，每服三钱，小儿量减，夜饭莫食，四更鸡鸣时，用冷茶清吞下，少顷必行四五次，有虫

下虫，有积取积，有块消块，至辰巳时，方可饮食。病深者，过二日，再用一服。忌生冷、酸咸、鱼面、油腻，孕妇勿服，累验。

又方：用贯众二斤，牵牛一斤，槟榔半斤，三棱、蓬术各四两，大黄二两，雷丸半两，白芷、茴香各一两，为末，别用皂角、茵陈各半斤，浓煎汤，和剂捣千余下，丸如绿豆大，每服半两，用紫苏、枳壳、葱白、陈皮、土瓜根等分，为末，水钟半，煎一钟，候冷，五更时，起身直立，吞丸药下，天明取效。

又方：用黄酒曲四斤，炒黄色，苍术二斤，米泔浸，切片焙乾，皂矾一斤，以好醋一碗，煮乾，就盖锅于地上一宿，取出为末，酒醋糊为丸，如桐子大，常服三十丸，加至四五十丸，空心，好酒或米汤送下，一日三次服之，百无所忌。诸般积块，脾胃怯弱，饮食不消，腹胀面黄，四肢倦怠，酸疼无力，并皆治之。

治男妇远近陈积，气块水肿，小肠偏坠，脚气蛊毒，噎塞返食，心气脾疼，喘急咳嗽，肺胀吐红，肠风痔漏，左瘫右痪，丹毒疮疥，紫白血癥，痈疽肿毒，泄痢脾寒，山岚瘴气，小儿癫风痼，并宜服之。用大黄，春冬二斤，火炮，秋夏一斤二两，生用，甘草半斤炙，牵牛十二两，槟榔十两，三棱四两，木香一两，为末，每服五钱，五更初，面东，冷水一盂调下，巳时取大病根，青、红、赤、白，或是蛇虫、虾蟆、蜈蚣、乱丝、血块，不问四季、老弱无妨，利后用白粥补之。孕妇勿服。

金匱钩玄

血块。在中为痰饮，右为食积，左为血积。气不能作块成聚，块乃有形之物，痰与食积、死血。药用醋煮海石，醋煮三棱、莪术、桃仁、红花、五灵脂、香附之类。石

减①白术汤吞②□瓦龙子，能消血块，次消痰。

① 石减：金匱钩玄无此二字。

② 吞：此下脱字，金匱钩玄作“下”。

治块，降火消食积，积即痰也。行死血块，去后，须大补。石碱一物，有痰积有块可用，能洗涤垢腻，又消食积。

积聚癥瘕。用蜀葵根汤熬成，煎人参、白术、陈皮、青皮、甘草梢、牛膝成汤，再入研细桃仁少许，玄明粉^①，热饮之，二服可见块下。病重补剂接之，后加减再行。

消块丸：即千金消石大丸子。止可磨积，不令人困，量虚实用。

消石六两 大黄半斤 人参三两 甘草三两

右为末，以三年苦酒三升，置釜中，以竹片作准，每一升作一刻柱，釜中先纳大黄，不住手搅，使微沸，尽一刻，乃下余药，又尽一刻，微火熬，伺可丸便丸，如鸡子黄大，每服一丸，米饮下。如不能服大丸，则

作小丸，如梧桐子大，服三十丸，后下如鸡肝、米泔、赤黑水等，即效。下后避风冷，啖软粥将理。

又方三圣膏：

矿灰半斤为末，瓦器炒令淡红色，提出火外，俟微冷，入大黄末一两，同炒出火，微冷，入桂心末半两，略炒，入米醋熬成膏，摊贴患处。

又方：大黄一两 朴硝一两 为末，大蒜同捣成膏贴之。痞块在皮里膜外者，须用补气香附开之，兼二陈汤加补气药，先须断厚味。

茶癖，石膏、黄芩、升麻为末，沙糖汤调服效。

备预百要方

腹中气块方：

大黄、葶拔等分末，蜜丸如桐子大，以麝香水下三十丸，空心，日三。

又黍米新熟者，取四升，服一升，三四度。

腹中成块方：

蓝汁半升服。

血瘕块结腹痛方：牛膝一大把并叶，酒煮服，差为服^②。

又马齿苋生汁服之，当下恶物。此兼治

水瘕。

又厉石烧赤，投酒服。兼破宿血，亦治水瘕。

水瘕方：

蓖麻子二十箇，水研服之，吐恶沫，三日一服，差为度。

心下坚大如盘不安方：

枳实七枚，白术三两，切，水一斗，煮取三升，分二服。饮水所致。

腹中积聚方：

石硫黄满腹涂之。

积聚禁忌

巢氏病源

鳖瘕候

养生方云：六月勿食泽中水，令人成鳖

瘕也。

① 桃仁少许玄明粉：金匱要略作“桃仁、玄明粉各少许”。

② 服：按文义应作“度”。

鱼 瘕 候

养生方云：鱼赤目作鲙，食之生瘕。

积 聚 导 引

巢 氏 病 源

积 聚 候

养生方导引法云：以左足践右足上，除心下积。

又云：病心下积聚，端坐生腰，向日，仰头，徐以口内气，因而咽之，三十过而止，开目。

又云：左胁侧卧，伸臂直脚，以口内气，鼻吐之，通而复始，除积聚，心下不便^①。

又云：以左手按右胁，举右手极形，除积及老血。

又云：闭口微息，正坐向王气，张鼻取气，逼置脐下小口，微出十二通气，以除积聚，低头不息十二通，以消饮食，令身轻强。行之冬月，令人不寒。

又云：端坐生腰，直上展两臂，仰两手掌，以鼻内气闭之，自极七息，名曰蜀王乔，

除胁下积聚。

又云：向晨去枕，正偃卧，伸臂胫，瞑目闭口，不息，极张腹两足，再息，顷间，吸腹仰两足倍拳，欲自微息定复为，春三、夏五、秋七、冬九，荡涤五藏，津润六府，所病皆愈。腹有疾积聚者，张吸其腹热乃止，瘕瘕散破，即愈矣。

瘕 瘕 候

养生方云：饮食大走，肠胃伤，久成瘕瘕，时时结痛。

养生方导引法云：向晨去枕，正偃卧，伸臂胫，瞑目闭口，无息，极张腹两足，再息，顷间，吸腹仰两足倍拳，欲自微息定复为之，春三、夏五、秋七、冬九，荡涤五藏，津润六腑，所病皆愈。积聚者，张及其腹热乃止，瘕瘕散破，即愈矣。

三 因 方

息 积 证 治

导引法：以两手母指压无名指本节，作拳按髀跖，坐扣齿三十六，屏气二十一

息，咽气三口，再屏息，再咽，如是三作，以气通为效，遇子午卯酉时则行。然按摩导引之法甚多，随意行之皆可，不必拘此法。

^① 不便：诸病源候论作“否梗”。